

續大正新脩大藏經總目錄

第五十六卷 續經疏部一

二八五 勝鬘經義疏 (一卷) [cf. No. 353]	日本 聖德太子撰	一
二八六 維摩經義疏 (五卷) [cf. No. 475]	日本 聖德太子撰	二〇
二八七 法華義疏 (四卷) [cf. No. 262]	日本 聖德太子撰	六四
二八八 法華略抄 (一卷) [cf. No. 262]	日本 明一撰	二九
二八九 妙法蓮華經釋文 (三卷) [cf. No. 262]	日本 中算撰	四四
二九〇 法華經開題 (一卷) [cf. No. 262]	日本 空海撰	七二
法華經開題 (一卷・異本一)		七五
法華經釋 (一卷・異本二)		七七
法華經開題 (一卷・異本三)		七九
法華經密號 (一卷・異本四)		八二
法華略祕釋 (一卷・異本五)		八三
法華開題 (一卷・異本六)		八三

二九一 法華經祕釋 (一卷) [cf. No. 262] 日本 覺 鑊 撰 一八四

二九二 入眞言門住如實見講演法華略儀 (二卷) [cf. No. 262] 日本 圓 珍 撰 一八九

二九三 註無量義經 (三卷) [cf. No. 276] 日本 最 澄 撰 二〇三

二九四 佛說觀普賢菩薩行法經記 (二卷) [cf. No. 277] 日本 圓 珍 撰 二一六

二九五 法華開示抄 (二十八卷) [cf. No. 262] 日本 貞 慶 撰 二五五

附無量義經開示抄 (一卷) 四八〇

普賢經開示抄 (一卷) 四八一

二九六 金光明最勝王經玄樞 (十卷) [cf. No. 665] 日本 願 曉 等 集 四八三

二九七 金光明最勝王經註釋 (十卷) [cf. No. 665] 日本 明 一 集 七一七

二九八 最勝王經羽足 (一卷) [cf. No. 665] 日本 平 備 撰 八〇七

二九九 最勝王經開題 (一卷) [cf. No. 665] 日本 空 海 撰 八二四

附最勝王經祕密伽陀 (一卷) 八二五

三〇〇 仁王經開題 (一卷) [cf. No. 246] 日本 空 海 撰 八二七

第五十七卷 續經疏部二

三〇一 金剛般若波羅蜜經開題 (一卷) [cf. No. 235] 日本 空 海 撰 一

一一〇二	般若心經述義 (一卷) [cf. No. 251]	日本	智光	撰	三
一一〇三	A 般若心經祕鍵 (一卷) [cf. Nos. 2203 B, 2204]	日本	空海	撰	一一
	B 般若心經祕鍵略註 (一卷) [cf. No. 2203 A]	日本	覺鑊	記	一三
一一〇四	般若心經祕鍵開門訣 (三卷) [cf. No. 2203 A]	日本	濟暹	撰	一八
一一〇五	華嚴演義鈔纂釋 (三十八卷) [cf. No. 1736]	日本	湛觀	撰	四九
一一〇六	A 新譯華嚴經音義 (一卷) [cf. No. 279]	日本	喜海	撰	三六七
	B 貞元華嚴經音義 (一卷) [cf. No. 293]	日本	喜海	撰	三七七
一一〇七	淨土三部經音義集 (四卷) [cf. Nos. 360, 365, 366]	日本	信瑞	纂	三八三
一一〇八	A 淨土疑端 (四卷) [cf. No. 1753]	日本	顯意	述	四三九
	B 觀經義賢問愚答鈔 (一卷)	日本	證忍	記	四七二
	C 觀經義拙疑巧答研覈鈔 (一卷)	日本	顯意	述	四八三
一一〇九	觀經疏傳通記 (十五卷) [cf. No. 1753]	日本	良忠	述	四九七
一一一〇	阿彌陀經略記 (一卷) [cf. No. 366]	日本	源信	撰	六七三
第五十八卷 續經疏部二					
一一一一	大日經開題 (一卷) [cf. No. 848]	日本	空海	撰	一
	大日經開題 (一卷・異本一)				三

大日經略開題 (一卷・異本二) 四

大日經開題 (一卷・異本三) 六

大日經開題 (一卷・異本四) 七

大日經開題 (一卷・異本五) 一〇

大日經開題 (一卷・異本六) 一

二二二 大毘盧遮那經指歸 (一卷) [cf. No. 848] 日本圓珍撰 一二

大毘盧遮那成道經心目 (一卷) [cf. No. 848] 一一

二二三 大日經疏妙印鈔 (八十卷) [cf. No. 1796] 日本宥範記 二五

二二四 大日經疏妙印鈔口傳 (十卷) [cf. No. 1796] 日本宥範撰 六三九

二二五 大日經住心品疏私記 (十六卷) [cf. No. 1796] 日本濟暹撰 六八五

第五十九卷 續經疏部四

二二六 大日經疏演奧鈔 (六十卷) [cf. No. 1796] 日本杲寶撰 一

二二七 大日經疏指心鈔 (十六卷) [cf. No. 1796] 日本賴瑜撰 五七一

第六十卷 續經疏部五

二二八 大日經疏鈔 (八十五卷) [cf. No. 1796] 日本宥快撰 一

二二九	大日經住心品疏私記 (二十卷) [cf. No. 1796]	日本 曇寂撰	三五九
二三〇	大日經供養次第法疏私記 (八卷) [cf. No. 1797]	日本 有範撰	七一九

第六十一卷 續經疏部六

二二二一	金剛頂經開題 (一卷) [cf. No. 865]	日本 空海撰	一
二二二二	教王經開題 (一卷) [cf. No. 865]	日本 空海撰	五
二二二三	金剛頂大教王經疏 (七卷) [cf. No. 865]	日本 圓仁撰	七
二二二四	金剛頂經偈釋 (一卷) [cf. No. 865]	日本 頗尊撰	一一四
二二二五	金剛頂大教王經私記 (十九卷) [cf. No. 865]	日本 曇寂撰	一一七
二二二六	三十卷教王經文次第 (二卷) [cf. No. 882]	日本 杲實撰	三七一
二二二七	蘇悉地羯羅經略疏 (七卷) [cf. No. 893 別本2]	日本 圓仁撰	三八九
二二二八	金剛峰樓閣一切瑜伽瑜祇經修行法 (三卷) [cf. No. 867]	日本 安然述	四八五
二二二九	瑜祇總行私記 (一卷) [cf. No. 867]	日本 眞寂撰	五〇四
二二三〇	菩提場經略義釋 (五卷) [cf. No. 950]	日本 圓珍撰	五一三
二二三一	蓮華胎藏界儀軌解釋 (三卷) [cf. No. 853]	日本 眞興集	五六五
二二三二	梵疇日羅駄觀私記 (一卷) [cf. No. 873]	日本 眞興述	五九〇

二二三三	大佛頂經開題 (1卷) [cf. No. 945]	日本	空海	撰	六〇一
二二三四	注大佛頂真言 (1卷) [cf. No. 944 A]	日本	南忠	撰	六〇二
二二三五	大佛頂如來放光悉怛他鉢怛囉陀羅尼勘註 (1卷) [cf. No. 944 B]	日本	明覺	撰	六〇六
二二三六	理趣經開題 (1卷) [cf. No. 243]	日本	空海	撰	六一一
	理趣經開題 (1卷・異本1)				六一一
	理趣經開題 (1卷・異本1)				六一二
二二三七	眞實經文句 (1卷) [cf. No. 243]	日本	空海	撰	六一二
二二三八	理趣經種子釋 (1卷) [cf. No. 243]	日本	覺鑊	撰	六一五
二二三九	大樂經顯義抄 (3卷) [cf. No. 243]	日本	濟暹	撰	六一七
二三四〇	理趣釋重釋記 (1卷) [cf. No. 1003]				六四〇
二三四一	理趣釋祕要鈔 (十二卷) [cf. No. 1003]	日本	杲實說・賢實記		六五七
二三四二	大隨求陀羅尼勘註 (1卷) [cf. No. 1153]	日本	明覺	撰	七四七
二三四三	千手經二十八部衆釋 (1卷) [cf. No. 1060]	日本	定深	撰	七四九
二三四四	孔雀經音義 (11卷) [cf. No. 982]	日本	觀靜	撰	七五五
二三四五	不空羼索毘盧遮那佛大灌頂光明眞言句義釋 (1卷) [cf. No. 1002]	日本	高辨	撰	八〇九

第六十二卷 續律疏部全

- 二二四六 梵網經開題 (一卷) [cf. No. 1484] 日本 空海 撰 一
- 二二四七 梵網戒本疏日珠鈔 (五十卷) [cf. No. 1813] 日本 凝然 述 四
- 二二四八 資行鈔 (二十八卷) [cf. Nos. 1804, 1805] 日本 照遠 撰 一六三

第六十三卷 續論疏部一

- 二二四九 俱舍論本義抄 (四十八卷) [cf. No. 1558] 日本 宗性 撰 一
- 二二五〇 阿毘達磨俱舍論指要鈔 (三十卷) [cf. No. 1558] 日本 湛慧 撰 八〇七

第六十四卷 續論疏部二

- 二二五一 阿毘達磨俱舍論法義 (三十卷) [cf. No. 1558] 日本 快道 撰 一
- 二二五二 阿毘達磨俱舍論稽古 (二卷) [cf. No. 1558] 日本 法幢 撰 四四〇
- 二二五三 俱舍論頌疏正文 (一卷) [cf. No. 1823] 日本 源信 撰 四六七
- 二二五四 俱舍論頌疏抄 (二十九卷) [cf. No. 1823] 日本 英憲 撰 四七七

第六十五卷 續論疏部三

- 二二五五 中論疏記 (八卷) [cf. No. 1824] 日本 安澄 撰 一

二二五六	中觀論二十七品別釋 (一卷) [cf. No. 1564]	日本	快憲	撰	二四八
二二五七	十二門論疏聞思記 (一卷) [cf. No. 1825]	日本	藏海	撰	二五七
二二五八	掌珍量嚮 (一卷) [cf. No. 1578]	日本	秀法師	撰	二六六
二二五九	瑜伽論問答 (七卷) [cf. No. 1579]	日本	增賀	造	二六九
二二六〇	成唯識論述記序釋 (一卷) [cf. No. 1830]	日本	善珠	集	三一八
二二六一	唯識義燈增明記 (四卷) [cf. No. 1832]	日本	善珠	述	三二七
二二六二	成唯識論本文抄 (四十五卷) [cf. No. 1585]				四〇三

第六十六卷 續論疏部四

二二六三	唯識論同學鈔 (六十八卷) [cf. No. 1585]	日本	良算	抄	一
二二六四	唯識論聞書 (二十七卷) [cf. No. 1585]	日本	光胤	記	五九七
二二六五	唯識論訓論日記 (一卷) [cf. No. 1585]	日本	光胤	草	九一六

第六十七卷 續論疏部五

二二六六	成唯識論述記集成編 (四十五卷) [cf. No. 1830]	日本	湛慧	撰	一
------	---------------------------------	----	----	---	---

第六十八卷 續論疏部六

二二六七	成唯識論略疏 (六卷) [cf. No. 1585]	日本善寂撰	1
二二六八	注三十頌 (一卷) [cf. No. 1586]	日本貞慶撰	一一四
二二六九	攝大乘論釋略疏 (五卷) [cf. No. 1595]	日本普寂撰	一一〇
二二七〇	因明論疏明燈抄 (十二卷) [cf. No. 1840]	日本善珠撰	一〇一
二二七一	因明大疏抄 (四十一卷) [cf. No. 1840]	日本藏俊撰	四三七

第六十九卷 續論疏部七

二二七二	因明大疏融貫鈔 (九卷) [cf. No. 1840]	日本基辨撰	1
二二七三	因明大疏導 (三卷) [cf. No. 1840]	日本明詮撰	一五一
二二七四	因明大疏裏書 (六卷) [cf. No. 1840]	日本明詮著	一六七
二二七五	因明四種相違私記 (三卷)	日本觀理記	二四二
二二七六	因明論疏四相違略註釋 (三卷) [cf. No. 1840 Fasc. 3]	日本源信撰	二九一
二二七七	因明四種相違略私記 (一卷) [cf. No. 1840 Fasc. 3]	日本真興集	三三九
二二七八	四種相違斷略記 (一卷)	日本真興集	三七五
二二七九	因明纂要略記 (一卷) [cf. No. 1842]	日本真興集	三九三
二二八〇	因明大疏四種相違抄 (一卷)	日本珍海記	四〇二
二二八一	明本抄 (十三卷)	日本貞慶撰	四一七

二二八二	明要抄 (五卷)	日本	貞慶	撰	五〇八
二二八三	起信論抄出 (二卷) [cf. No. 1666]	日本	尊辨	撰	五三五
二二八四	釋摩訶衍論指事 (二卷) [cf. No. 1668]	日本	空海	撰	五六一
二二八五	釋摩訶衍論指事 (一卷) [cf. No. 1668]	日本	覺鑊	撰	五六四
二二八六	釋摩訶衍論決疑破難會釋抄 (一卷) [cf. No. 1668]	日本	濟暹	撰	五七〇
二二八七	釋摩訶衍論立義分略釋 (一卷) [cf. No. 1668]	日本	濟暹	撰	五七七
二二八八	釋摩訶衍論應教鈔 (一卷) [cf. No. 1668]	日本	道範	記	五八四
二二八九	釋摩訶衍論私記 (一卷) [cf. No. 1668]	日本	信堅	記	五九三
二二九〇	釋摩訶衍論勘注 (二十四卷) [cf. No. 1668]	日本	賴實	撰	六〇三

第七十卷 續論疏部八 續諸宗部一

二二九一	金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論祕釋 (一卷) [cf. No. 1665]	日本	覺鑊	撰	一
二二九二	金剛頂發菩提心論私抄 (四卷) [cf. No. 1665]	日本	濟暹	撰	五
二二九三	金剛頂宗菩提心論口決 (一卷) [cf. No. 1665]	日本	榮西	記	一九
二二九四	菩提心論見聞 (四卷) [cf. No. 1665]	日本	尊通	撰	三三
二二九五	菩提心論異本 (一卷) [cf. No. 1665]	日本	尊通	撰	一六

附菩提心論愚疑（一卷）[cf. No. 1665] 一一七

二三九六 大乘三論大義鈔（四卷）..... 日本 玄 叡 集 一一九

二三九七 一乘佛性慧日抄（一卷）..... 日本 宗 法師 撰 一七三

二三九八 大乘正觀略私記（一卷）..... 日本 珍 海 記 一九五

二二九九 三論玄疏文義要（十卷）..... 日本 珍 海 撰 一九九

二三〇〇 三論玄義檢幽集（七卷）[cf. No. 1852] 日本 證 禪 撰 三七九

二三〇一 三論玄義鈔（三卷）[cf. No. 1852] 日本 貞 海 撰 四九九

二三〇二 三論玄義誘蒙（三卷）[cf. No. 1852] 日本 聞 證 撰 五三二

二三〇三 大乘玄問答（十二卷）[cf. No. 1853] 日本 珍 海 抄 五六九

二三〇四 一乘義私記（一卷）[cf. No. 1853 Fasc. 3] 日本 珍 海 撰 六三七

二三〇五 八識義章研習抄（三卷）[cf. No. 1851 Fasc. 3] 日本 珍 海 記 六四九

二三〇六 三論名教抄（十五卷）..... 日本 珍 海 撰 六九三

二三〇七 A 三論興緣（一卷）..... 日本 聖 守 撰 八三三

B 三論宗濫觴（一卷）..... 八三八

二三〇八 三論宗初心初學鈔（一卷）..... 日本 實 慶 撰 八三九

第七十一卷 續諸宗部二

二三〇九	大乘法相研神章 (五卷)	日本護命撰	一
二三一〇	法相燈明記 (一卷)	日本慚安集	四八
二三一一	心要鈔 (一卷)	日本貞慶撰	五〇
二三一二	觀心覺夢鈔 (三卷)	日本良遍撰	六五
二三一三	真心要決 (三卷)	日本良遍撰	八九
二三一四	二卷鈔 (二卷)	日本良遍撰	一〇九
二三一五	略述法相義 (三卷)	日本蘭證撰	一二一
二三一六	大乘一切法相玄論 (二卷)	日本基辨撰	一五一
二三一七	法苑義鏡 (六卷) [cf. No. 1861 (2, 4, 7, 8, 9, 11)]	日本善珠述	一六五
二三一八	五心義略記 (二卷) [cf. No. 1861 (2)]	日本清範抄	二七二
二三一九	唯識義私記 (十一卷) [cf. No. 1861 (3)]	日本真興撰	二九八
二三二〇	法相宗賢聖義略問答卷第四 (一卷) [cf. No. 1861 (7)]	日本仲算撰	四一九
二三二一	唯識分量決 (一卷)	日本善珠撰	四四〇
二三二二	四分義極略私記 (二卷)	日本忠算撰	四五四
二三二三	大乘法苑義林章師子吼鈔 (二十一卷) [cf. No. 1861]	日本基辨撰	四七三
二三二四	七十五法名目 (一卷)	日本宗禎撰	八八八
二三二五	有宗七十五法記 (三卷)	日本宗禎撰	八九五

第七十二卷 續諸宗部三

二二二六	華嚴宗一乘開心論 (六卷)	日本 普 機 撰	一
二二二七	華嚴一乘義私記 (一卷)	日本 增 春 撰	一四
二二二八	華嚴宗種性義抄 (一卷)	日本 親 圓 撰	四六
二二二九	華嚴論草 (一卷)	日本 景 雅 撰	六二
二二三〇	華嚴信種義 (一卷)	日本 高 辨 記	六九
二二三一	華嚴修禪觀照入解脫門義 (二卷)	日本 高 辨 述	七四
二二三二	華嚴佛光三昧觀祕寶藏 (二卷)	日本 高 辨 集	八七
二二三三	華嚴宗香薰抄 (七卷)	日本 宗 性 撰	一〇〇
二二三四	華嚴宗大要抄 (一卷)	日本 實 弘 撰	一八九
二二三五	華嚴宗要義 (一卷)	日本 凝 然 述	一九〇
二二三六	華嚴宗所立五教十宗大意略抄 (一卷)		一九七
二二三七	華嚴五教章指事 (六卷) [cf. No. 1866]	日本 壽 璽 述	二〇一
二二三八	華嚴五教章名目 (三卷) [cf. No. 1866]		二八〇
二二三九	五教章通路記 (五十二卷) [cf. No. 1866]	日本 凝 然 述	二九五
二二四〇	華嚴五教章問答抄 (十五卷) [cf. No. 1866]	日本 審 乘 撰	六一七

第七十三卷 續諸宗部四

二三四一	華嚴五教章深意鈔(十卷)	[cf. No. 1866]	日本	聖詮	撰	一
二三四二	華嚴五教章見聞鈔(八卷)	[cf. No. 1866]	日本	鑑波	記	七五
二三四三	華嚴五教章不審(二十卷)	[cf. No. 1866]	日本	實英	撰	一七七
二三四四	華嚴五教章匡眞鈔(十卷)	[cf. No. 1866]	日本	鳳潭	撰	三〇一
二三四五	華嚴五教章衍祕鈔(五卷)	[cf. No. 1866]	日本	普寂	撰	六二三

附華嚴五教章科(一卷)

七一二

二三四六	金師子章勘文(一卷)	日本	景雅	撰	七一五
------	------------	----	----	---	-----

第七十四卷 續諸宗部五

二三四七	戒律傳來記(三卷)	日本	豐安	撰	一
二三四八	律宗綱要(二卷)	日本	凝然	述	五
二三四九	東大寺受戒方軌(一卷)	日本	法進	撰	二一
二三五〇	東大寺戒壇院受戒式(一卷)	日本	實範	撰	二六
二三五一	唐招提寺戒壇別受式(一卷)	日本	惠光	撰	三二
二三五二	菩薩戒本宗要雜文集(一卷)	日本	覺盛	撰	四〇

二三五三	菩薩戒通受遺疑鈔 (一卷)	日本	覺盛	撰	四八
二三五四	菩薩戒通別二受鈔 (一卷)	日本	覺盛	撰	五三
二三五五	通受比丘懺悔兩寺不同記 (一卷)	日本	凝然	述	五八
二三五六	菩薩戒本宗要輔行文集 (二卷)	日本	叡尊	撰	六三
二三五七	應理宗戒圖釋文鈔 (一卷)	日本	叡尊	撰	八一
二三五八	菩薩戒問答洞義鈔 (一卷)	日本	英心	述	八七
	B 菩薩戒綱要鈔 (一卷)				九八
二三五九	律宗行事目心鈔 (三卷)	日本	忍仙	撰	一〇七
二三六〇	大乘圓戒顯正論 (一卷)	日本	宗覺	編	一三〇
二三六一	願文 (一卷)	日本	最澄	撰	一三五
二三六二	守護國界章 (九卷)	日本	最澄	撰	一三五
二三六三	法華長講會式 (二卷)	日本	最澄	撰	二四七
二三六四	長講金光明經會式 (一卷)	日本	最澄	撰	二五六
二三六五	長講仁王般若經會式 (一卷)	日本	最澄	撰	二五九
二三六六	天台法華宗義集 (一卷)	日本	義真	撰	二六三
二三六七	授決集 (二卷)	日本	圓珍	述	二八一
二三六八	諸家教相同異略集 (一卷)	日本	圓珍	撰	三一〇

二二六九	定宗論 (一卷)	日本	蓮剛	撰	三二三
二二七〇	一乘要決 (三卷)	日本	源信	撰	三二七
二二七一	漢光類聚 (四卷)	日本	忠尋	記	三七三
二二七二	天台真言二宗同意章 (一卷)	日本	證真	撰	四一七
二二七三	圓密宗二教名目 (一卷)	日本	惠鏡	撰	四二三
二二七四	宗要柏原案立 (六卷)	日本	貞舜	撰	四四〇
二二七五	天台圓宗四教五時西谷名目 (二卷)				五六五
二二七六	顯戒論 (三卷)	日本	最澄	撰	五八九
二二七七	山家學生式 (一卷)	日本	最澄	撰	六二三
二二七八	授菩薩戒儀 (一卷)	日本	最澄	撰	六二五
二二七九	傳述一心戒文 (三卷)	日本	光定	撰	六三四
二二八〇	顯揚大戒論 (八卷)	日本	圓仁	撰	六六一
二二八一	普通授菩薩戒廣釋 (三卷)	日本	安然	撰	七五七
二二八二	新學行要鈔 (一卷)	日本	仁空	撰	七七九
二二八三	菩薩圓頓授戒灌頂記 (一卷)	日本	惟賢	撰	七八七
二二八四	圓戒指掌 (三卷)	日本	敬光	述	七九八

第七十五卷 續諸宗部六

二三八五	胎藏界虛心記 (二卷)	日本圓	仁	撰	一
二三八六	金剛界淨地記 (二卷)	日本圓	仁	撰	二三
二三八七	蘇悉地妙心大 (一卷)	日本圓	仁	撰	三九
二三八八	妙成就記 (一卷)	日本圓	仁	撰	四九
二三八九	眞言所立三身問答 (一卷)	日本圓	仁	撰	五三
二三九〇	胎藏界大法對受記 (七卷)	日本安	然	記	五四
二三九一	金剛界大法對受記 (八卷)	日本安	然	記	一六
二三九二	蘇悉地對受記 (一卷)	日本安	然	撰	二〇〇
二三九三	觀中院撰定事業灌頂具足支分 (十卷)	日本安	然	撰	二一三
二三九四	大日經供養持誦不同 (七卷)	日本安	然	撰	二九
二三九五A	教時諍 (一卷)	日本安	然	撰	三五五
	B 教時諍論 (一卷)	日本安	然	撰	三六二
二三九六	眞言宗教時義 (四卷)	日本安	然	作	三七四
二三九七	胎藏金剛菩提心義略問答抄 (五卷)	日本安	然	抄	四五一
二三九八	胎藏三密抄 (五卷)	日本覺	超	撰	五六一

二三九 三密抄料簡(二卷).....日本覺超撰.....六三三

二四〇 金剛三密抄(五卷).....日本覺超撰.....六五八

二四〇一 東曼荼羅抄(三卷).....日本覺超撰.....七一八

二四〇二 西曼荼羅抄(二卷).....日本覺超撰.....七六七

二四〇三 五相成身私記(二卷).....日本覺超記.....七八三

二四〇四 胎藏界生起(二卷).....日本覺超記.....七九九

二四〇五 祕密壇都法大阿闍梨常念誦生記(二卷).....八〇七

二四〇六 金剛界次第生起(二卷).....日本最圓撰.....八〇九

附謹答金剛界疑問總來十條(二卷).....八一

二四〇七 隨要記(二卷).....日本皇慶撰.....八一

二四〇八 四十帖決(十五卷).....日本長宴記.....八二五

第七十六卷 續諸宗部七

二四〇九 行林抄(八十二卷).....日本靜然撰.....一

二四一〇 溪嵐拾葉集(一百十六卷).....日本光宗撰.....五〇三

第七十七卷 續諸宗部八

二四二一	三昧流口傳集(三卷)	日本良祐撰	一
二四二二	總持抄(十卷)	日本澄豪撰	五三
二四二三	四度授法日記(四卷)	日本源豪記	九五
二四二四	了因決(四十八卷)	日本了惠撰	一三九
二四二五	灌頂私見聞(一卷)	日本了翁撰	一八五
二四二六	遮那業安立草(十三卷)	日本仁空撰	一九五
二四二七	法華懺法(一卷)		二六五
二四二八	例時作法(一卷)		二六九
二四二九	遮那業學則(一卷)	日本覺千撰	二七三
二四三〇	奏進法語(一卷)	日本真盛撰	二七九
二四三一	念佛三昧法語(一卷)	日本真盛撰	二七九
二四三二	眞迢上人法語(一卷)		二八〇
二四三三	眞荷上人法語(一卷)		三〇一
二四三四	眞朗上人法語(一卷)		三〇一
二四三五	祕密漫荼羅十住心論(十卷) [Fasc. 3-10=cf. No. 2442]	日本空海撰	三〇三
二四三六	祕藏寶鑰(三卷)	日本空海撰	三六三
二四三七	辨顯密二教論(二卷) [cf. No. 2434]	日本空海撰	三七四

二四二八	即身成佛義 (一卷)	日本	空海	撰	三八一
	眞言宗即身成佛義問答 (一卷・異本一)				三八四
	即身成佛義 (一卷・異本二)				三八五
	眞言宗即身成佛義 (一卷・異本三)				三八七
	即身成佛義 (一卷・異本四)				三九一
	即身成佛義 (一卷・異本五)				三九五
	眞言宗即身成佛義問答 (一卷・異本六)				三九九
二四二九	聲字實相義 (一卷)	日本	空海	撰	四〇一
二四三〇	吽字義 (一卷)	日本	空海	撰	四〇四
二四三一	御遺告 (一卷)	日本	空海	撰	四〇八
二四三二	阿字觀用心口決 (一卷)	日本	實慧	撰	四一五
二四三三	眞言付法纂要抄 (一卷)	日本	成尊	撰	四一六
二四三四	辨顯密二教論懸鏡抄 (六卷) [cf. No. 2427]	日本	濟暹	撰	四二一
二四三五	顯密差別問答 (二卷)	日本	濟暹	撰	四七七
二四三六	四種法身義 (一卷)	日本	濟暹	撰	五〇二
二四三七	住心決疑抄 (一卷)	日本	信證	撰	五一二
二四三八	阿字義 (三卷)	日本	實範	撰	五二一

二四三九	阿字要略觀 (一卷)	日本實範撰	五五一
二四四〇	大經要義抄注解 (一卷)	日本實範撰	五五三
二四四一	祕宗教相鈔 (十卷)	日本重譽撰	五六一
二四四二	十住心論抄 (三卷) [cf. No. 2425]	日本重譽撰	六四八
二四四三	十住心論打聞集 (一卷) [cf. No. 2425]	日本重譽撰	六七三
二四四四	十住遮難抄 (一卷) [cf. No. 2425]	日本重譽撰	六八五
二四四五	眞言教主問答抄 (一卷)	日本經尋撰	六九一
二四四六	千輻輪相顯密集 (一卷)	日本興然撰	六九五
二四四七	貞應抄 (三卷)	日本道範撰	六九七
二四四八	諸法分別抄 (一卷)	日本賴實記	七一四
二四四九	眞言名目 (一卷)	日本賴實述	七三〇
二四五〇	開心抄 (三卷)	日本杲寶撰	七三六
二四五一	金剛頂宗綱概 (一卷)	日本杲寶撰	七六六
二四五二	大日經教主本地加持分別 (一卷)	日本杲寶撰	七七三
二四五三	寶冊抄 (十卷)	日本杲寶記・寶實補	七八六
二四五四	十住心義林 (二卷)	日本宥快撰	八三七
二四五五	大日經主異義事 (一卷)	日本宥快記	八四六

二四五六	寶鏡鈔(一卷)	日本	宥	快	記	八四七
二四五七	大日經敎主義(一卷)	日本	曇	寂	撰	八五一
二四五八	眞言宗未決文(一卷)	日本	德	一	撰	八六二
二四五九	未決答釋(一卷)	日本	房	覺	記	八六五
二四六〇	德一未決答釋(一卷)	日本	杲	寶	撰	八七三

第七十八卷 續諸宗部九

二四六一	大和尚奉爲平安城太上天皇灌頂文(一卷)	日本	空	海	撰	一
二四六二	三昧耶戒序(一卷)	日本	空	海	撰	四
二四六三	祕密三昧耶佛戒儀(一卷)	日本	空	海	撰	六
二四六四	五部陀羅尼問答偈讚宗祕論(一卷)	日本	空	海	撰	九
二四六五	檜尾口訣(一卷)	日本	實	慧	撰	二四
二四六六	高雄口訣(一卷)	日本	眞	濟	撰	三二
二四六七	五部肝心記(一卷)	日本	眞	濟	撰	三七
二四六八	要尊道場觀(三卷)	日本	淳	祐	撰	三九
二四六九	不灌鈴等記(一卷)	日本	眞	寂親王	撰	六五
二四七〇	具支灌頂儀式(一卷)	日本	元	杲	撰	六六

二四七一	金剛界九會密記(一卷)	日本元杲撰	七一
二四七二	胎藏界三部祕釋(一卷)	日本元杲撰	七四
二四七三	小野六帖(七卷)	日本仁海撰	七六
二四七四	五相成身義問答抄(二卷)	日本濟暹撰	一〇四
二四七五	十八契印義釋生起(一卷)	日本定深撰	一一五
二四七六	別行(七卷)	日本寬助撰	一二五
二四七七	柿袋(一卷)	日本真譽撰	一八七
二四七八	要尊法(二卷)	日本永岐撰	一九二
二四七九	勝語集(二卷)	日本惠什撰	二〇九
二四八〇	事相料簡(二卷)	日本覺印撰	二二〇
二四八一	轉非命業抄(二卷)	日本賢覺撰	二二二
二四八二	傳受集(四卷)	日本寬信撰	二二四
二四八三	厚造紙(二卷)	日本元海記	二五八
二四八四	諸尊要抄(十五卷)	日本實運撰	二八九
二四八五	祕藏金寶鈔(十卷)	日本實運撰	三三九
二四八六	玄祕抄(四卷)	日本實運撰	三七六
二四八七	治承記(一卷)	日本勝賢撰	四一四

二四八八	澤鈔 (十卷)	日本	覺成記・守覺親王輯	四二三
二四八九	祕鈔 (十八卷) [cf. No. 2536]	日本	覺賢記・守覺親王輯	四八三
二四九〇	異尊抄 (二卷)	日本	守覺親王撰	五八四
二四九一	右記 (一卷)	日本	守覺親王撰	六〇一
二四九二	左記 (一卷)	日本	守覺親王撰	六〇七
二四九三	御記 (一卷)	日本	守覺親王撰	六一〇
二四九四	追記 (一卷)	日本	守覺親王撰	六一七
二四九五	薄雙紙 (十六卷) [cf. No. 2535]	日本	成賢撰	六二〇
二四九六	遍口鈔 (六卷)	日本	成賢口・道教記	六九一
二四九七	實歸鈔 (一卷)	日本	深賢集	七〇二
二四九八	幸心鈔 (五卷)	日本	憲深口・親快記	七一七
二四九九	傳法灌頂私記 (三卷)	日本	教舜記	七五三
二五〇〇	四卷 (四卷)	日本	興然撰	七六九
二五〇一	師口 (四卷)	日本	榮然撰	八二九
二五〇二	行法肝葉鈔 (三卷)	日本	道範記	八七九
二五〇三	授寶性院宥快記 (一卷)	日本	興雅記	八九二
二五〇四	中院流四度口傳 (四卷)	日本	宥快撰	八九五

二五〇五	中院流事（一卷）	日本	宥快口・成雄記	九〇九
二五〇六	中院流大事聞書（一卷）	日本	宥快口・成雄記	九一一
二五〇七	傳屍病口傳（一卷）			九一二
二五〇八	傳屍病灸治（一卷）			九一五
二五〇九	偽書論（一卷）	日本	恭長述	九一五

第七十九卷 續諸宗部十

二五一一〇	顯密不同頌（一卷）	日本	覺鑊撰	一
二五一一一	眞言宗即身成佛義章（一卷）	日本	覺鑊撰	一
二五一一二	我字祕釋（一卷）	日本	覺鑊撰	八
二五一一三	我字義（一卷）	日本	覺鑊撰	九
二五一一四	五輪九字明祕密釋（一卷）	日本	覺鑊撰	一一
二五一一五	密嚴淨土略觀（一卷）	日本	覺鑊撰	一二
二五一一六	祕密莊嚴傳法灌頂一異義（一卷）	日本	覺鑊撰	二四
二五一一七	十八道沙汰（一卷）	日本	覺鑊撰	二五
二五一一八	金剛頂經蓮花部心念誦次第沙汰（一卷）	日本	覺鑊撰	二七
二五一一九	胎藏界沙汰（一卷）	日本	覺鑊撰	三三

二五二〇	心月輪祕釋 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	三五
二五二一	眞言淨菩提心私記 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	四二
二五二二	阿彌陀祕釋 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	四八
二五二三	眞言宗義 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	四九
二五二四	祕密莊嚴不二義章 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	五〇
二五二五	眞言三密修行問答 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	五二
二五二六	勸發頌 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	五三
二五二七	密嚴院發露懺悔文 (一卷)	日本	覺	鑲	撰	五三
二五二八	諸宗教理同異釋 (一卷)	日本	賴	瑜	撰	五五
二五二九	十八道口決 (二卷)	日本	賴	瑜	撰	六一
二五三〇	野金口決鈔 (一卷)	日本	賴	瑜	撰	七二
二五三一	野胎口決鈔 (二卷)	日本	賴	瑜	撰	七九
二五三二	護摩口決 (一卷)	日本	賴	瑜	撰	八九
二五三三	金界發惠抄 (三卷)	日本	賴	瑜	記	九八
二五三四	胎藏入理鈔 (三卷)	日本	賴	瑜	記	一四五
二五三五	薄草子口決 (二十一卷) [cf. No. 2495]	日本	賴	瑜	撰	一七五
二五三六	祕鈔問答 (二十一卷) [cf. No. 2489]	日本	賴	瑜	撰	三〇一

二五三七	釋摩訶衍論第十廣短冊（一卷）	日本 順繼撰	五九一
二五三八	大疏百條第三重（十卷）	日本 聖憲撰	六〇四
二五三九	自證說法（一卷）	日本 聖憲撰	七六二
二五四〇	大疏談義（十卷）	日本 運敏撰	七七六
二五四一	祕密因緣管絃相成義（二卷）	日本 法住記	八〇四
二五四二	讀書二十二則（一卷）	日本 戒定撰	八一九

第八十卷 續諸宗部十一

二五四三	興禪護國論（三卷）	日本 榮西撰	一
二五四四	聖一國師語錄（一卷）	日本 圓爾辨圓語・嗣孫師鍊纂	一七
二五四五	寶覺禪師語錄（一卷）	日本 東山湛照語	二三
二五四六	佛照禪師語錄（二卷）	日本 白雲慧曉語・嗣法希白等輯	二七
二五四七	大覺禪師語錄（三卷）	日本 蘭溪道隆語・侍者圓顯等編	四六
二五四八	圓通大應國師語錄（二卷）	日本 南浦紹明語・侍者祖照等編	九四
二五四九	佛光國師語錄（十卷）	日本 子元祖元語・侍者一真等編	一二九
二五五〇	圓鑑國師語錄（一卷）	日本 藏山順空語・侍者編	二五〇
二五五一	佛國禪師語錄（二卷）	日本 高峰顯日語・侍者妙環等編	二五七

二五五二	南院國師語錄 (三卷)	日本	規庵祖圓語・侍者慧真等編	二八五
二五五三	一山國師語錄 (二卷)	日本	一山一寧語・侍者了真等編	三一
二五五四	竺僊和尚語錄 (四卷)	日本	竺僊梵仙語・侍者裔亮等編	三三四
二五五五	夢窓國師語錄 (三卷)	日本	夢窓疎石語・侍者本元等編	四四九
二五五六	義堂和尚語錄 (四卷)	日本	義堂周信語・門人中圓等編	五〇八
二五五七	閻浮集 (一卷)	日本	鐵舟德濟撰	五四四
二五五八	鹽山拔隊和尚語錄 (六卷)	日本	拔隊得勝語	五六三
二五五九	無文禪師語錄 (一卷)	日本	無文元選語	六一五
二五六〇	知覺普明國師語錄 (八卷)	日本	春屋妙葩語・侍者周佐等編	六三二
二五六一	絕海和尚語錄 (二卷)	日本	絕海中津語・小師俊承等編	七四九

第八十一卷 續諸宗部十二

二五六二	常光國師語錄 (二卷)	日本	空谷明應語・侍者編	一
二五六三	大通禪師語錄 (六卷)	日本	愚中周及語・侍者某甲編	四六
二五六四	永源寂室和尚語錄 (二卷)	日本	寂室玄光語	一〇一
二五六五	佛頂國師語錄 (五卷)	日本	一絲文守語・文光編	一三六
二五六六	大燈國師語錄 (三卷)	日本	宗峯妙超語・侍者性智等編	一九一

二五六七	徹翁和尚語錄 (二卷)	日本	徹翁義享語・遠孫禪興編	二四二
二五六八	雪江和尚語錄 (一卷)	日本	雪江宗深語・遠孫禪悅輯	二七一
二五六九	景川和尚語錄 (二卷)	日本	景川宗隆語・侍者某等編	二八六
二五七〇	虎穴錄 (二卷)	日本	悟溪宗頓語・門人某等編	三一三
二五七一	少林無孔笛 (六卷)	日本	東陽英朝語・侍者某等編	三四七
二五七二	見桃錄 (四卷)	日本	大休宗林語・遠孫比丘某等編	四一二
二五七三	西源特芳和尚語錄 (三卷)	日本	特芳禪傑語・遠孫宗怡重編	四七九
二五七四	槐安國語 (七卷)	日本	白隱慧鶴語	五一一
二五七五	宗門無盡燈論 (二卷)	日本	東嶺圓慈撰	五八一
二五七六	五家參禪要路門 (五卷)	日本	東嶺圓慈編	六〇五
二五七七	大鑑清規 (一卷)	日本	清拙正澄撰	六一九
二五七八	諸回向清規 (五卷)	日本	天倫楓隱撰	六二四
二五七九	小叢林清規 (三卷)	日本	無著道忠撰	六八八

第八十二卷 續諸宗部十三

二五八〇	普勸坐禪儀 (一卷)	日本	道元撰	一
二五八一	學道用心集 (一卷)	日本	道元撰	二

二五八二	正法眼藏 (九十五卷)	日本	道元撰	七
二五八三	永平元和和尚頌古 (一卷)	日本	道元語・侍者詮慧等編	三一
二五八四	永平清規 (二卷)	日本	道元撰	三一
二五八五	傳光錄 (二卷)	日本	瑩山紹瑾語・侍者編	三四
二五八六	坐禪用心記 (一卷)	日本	瑩山紹瑾撰	四二
二五八七	信心銘拈提 (一卷)	日本	瑩山紹瑾撰	四四
二五八八	十種勅問奏對集 (一卷)	日本	瑩山紹瑾語・侍者編	四二
二五八九	瑩山清規 (二卷)	日本	瑩山紹瑾撰	四三
二五九〇	光明藏三昧 (一卷)	日本	孤雲懷奘記	四五
二五九一	義雲和尚語錄 (二卷)	日本	義雲語・侍者圓宗等編	四六
二五九二	通幻靈禪師漫錄 (二卷)	日本	通幻寂靈語・門人普濟編	四七
二五九三	實峰禪師語錄 (一卷)	日本	實峰良秀語・門人慈恩等編	四八
二五九四	普濟和尚語錄 (三卷)	日本	普濟善救語・門人禪雄等編	四九
二五九五	月坡禪師語錄 (四卷)	日本	月坡道印語・侍者元湛等編	五二
二五九六	月舟和尚遺錄 (二卷)	日本	月舟宗胡語・侍者曹源編	五四
二五九七	獨菴獨語 (一卷)	日本	獨菴玄光撰	五五
二五九八	東林語錄 (四卷)	日本	記山道白語・門人湛堂等編	五七

二五九	禪戒訣 (二卷)	日本	記山道白語・門人白龍編	六一五
二六〇	報恩編 (三卷)	日本	天桂傳尊語・侍者記	六一八
二六〇一	禪戒鈔 (二卷)	日本	萬仞道坦輯	六四六
二六〇二	心學典論 (四卷)	日本	無隱道費撰	六五六
二六〇三	荒田隨筆 (四卷)	日本	指月慧印撰	六八五
二六〇四	建康普說 (一卷)	日本	面山瑞芳語・門人本猛等編	七二一
二六〇五	普照國師語錄 (三卷)	日本	隱元隆琦語・門人性瑠等編	七三九
二六〇六	普照國師法語 (二卷)	日本	隱元隆琦語・門人性杲等編	七五五
二六〇七	黃檗清規 (一卷)	日本	隱元隆琦語・法孫性澈等編	七六六

第八十三卷 續諸宗部十四

二六〇八	選擇本願念佛集 (一卷)	日本	源空撰	一
二六〇九	徹選擇本願念佛集 (二卷)	日本	辨阿聖光撰	二一〇
二六一〇	選擇傳弘決疑鈔 (五卷)	日本	良忠述	三四
二六一一	黑谷上人語燈錄 (十五卷)	日本	源空撰・了惠道光輯	一〇五
二六一二	拾遺黑谷上人語燈錄 (三卷)	日本	源空撰・了惠道光輯	一三九
二六一三	末代念佛授手印 (一卷)	日本	辨阿聖光撰	二六九

二六二四	淨土二藏二教略頌(一卷)	日本	了譽聖阿撰	二七四
二六二五	歸命本願抄(三卷)	日本	向阿證賢撰	二七八
二六二六	西要抄(二卷)	日本	向阿證賢撰	二九二
二六二七	父子相迎(二卷)	日本	向阿證賢撰	三〇四
二六二八	大原談義聞書鈔(一卷)	日本	大玄撰	三一四
二六二九	蓮門學則(一卷)	日本	證空記	三一九
二六三〇	選擇密要決(五卷)	日本	證空記	三二九
二六三一	修業要決(一卷)	日本	證空記	三七一
二六三二	當麻曼荼羅供式(一卷)	日本	證空記	三八一
二六三三	曼荼羅八講論義抄(一卷)	日本	證空撰	三八三
二六三四	女院御書(二卷)	日本	證空撰	三九五
二六三五	鎮勸用心(一卷)	日本	證空撰	四〇五
二六三六	流祖上人箇條名目(一卷)	日本	證空撰	四〇五
二六三七	觀經名目證據十七箇條(一卷)	日本	淨音撰	四一〇
二六三八	西山口決傳密鈔(一卷)	日本	淨音記	四一四
二六三九	淨土宗要集(三卷)	日本	道教顯意撰	四二五
二六四〇	竹林鈔(二卷)	日本	道教顯意撰	四六二

二六三一	菩薩藏頓教一乘海義決（一卷）	日本	道教顯意述	四七九
二六三二	難易二道血脈圖論（一卷）	日本	道教顯意記	四八八
二六三三	華山院家四十八問答（一卷）	日本	道教顯意撰	四九〇
二六三四	觀經四品知識義（一卷）	日本	道教顯意述	四九五
二六三五	仙洞三心義問答記（一卷）	日本	道教顯意撰	四九八
二六三六	淨土宗建立私記（一卷）	日本	道教顯意撰	五〇七
二六三七	淨土童蒙指歸名目（一卷）	日本	行觀覺融撰	五〇九
二六三八	淨土宗法門大圖（一卷）	日本	行觀覺融撰	五一二
二六三九	淨土法門大圖名目（一卷）	日本	行觀覺融撰	五一四
二六四〇	淨土口決集（一卷）	日本	行觀覺融撰	五二〇
二六四一	座右鈔（一卷）	日本	實道惠仁撰	五二八
二六四二	初心行護鈔（一卷）	日本	實道惠仁撰	五三二
二六四三	講院學堂通規（一卷）	日本	實道惠仁撰	五三四
二六四四	愚要鈔（三卷）	日本	光雲明秀撰	五三五
二六四五	西山復古篇（一卷）	日本	後鳳妙瑞記	五七六
二六四六	顯淨土眞實教行證文類（六卷）	日本	親鸞撰	五八九
二六四七	淨土文類聚鈔（二卷）	日本	親鸞撰	六四四

二六四八	愚禿鈔 (二卷)	日本親鸞撰	六四七
二六四九	入出二門偈頌 (一卷)	日本親鸞撰	六五四
二六五〇	淨土和讃 (一卷)	日本親鸞撰	六五五
二六五一	淨土高僧和讃 (一卷)	日本親鸞撰	六六〇
二六五二	正像末法和讃 (一卷)	日本親鸞撰	六六四
二六五三	皇太子聖德奉讃 (一卷)	日本親鸞撰	六六九
二六五四	淨土三經往生文類 (一卷)	日本親鸞撰	六七二
二六五五	淨土三經往生文類 (一卷・異本)	日本親鸞撰	六七四
二六五五	如來二種廻向文 (一卷)	日本親鸞撰	六七七
二六五五	往相廻向還相廻向文類 (一卷・異本)	日本親鸞撰	六七八
二六五六	尊號眞像銘文 (二卷)	日本親鸞撰	六七九
二六五六	尊號眞像銘文 (一卷・異本)	日本親鸞撰	六七八
二六五七	一念多念文意 (一卷)	日本親鸞撰	六九四
二六五八	唯信鈔文意 (一卷)	日本親鸞撰	六九九
二六五八	唯信鈔文意 (一卷・異本)	日本親鸞撰	七〇五
二六五九	末燈鈔 (二卷)	日本從覺編	七一一
二六六〇	親鸞聖人御消息集 (一卷)	日本從覺編	七二二

二六六一	歎異抄(二卷)	七二八
二六六二	執持鈔(二卷)	七三五
二六六三	口傳鈔(三卷)	七三八
二六六四	本願寺聖人親鸞傳繪(三卷)	七五〇
二六六五	報恩講式(二卷)	七五五
二六六六	歎德文(一卷)	七五七
二六六七	淨土眞要鈔(二卷)	七五八
二六六八	蓮如上人御文(五卷)	七七一
二六六九	蓮如上人御一代記聞書(二卷)	八〇九
二六七〇	御俗姓御文(二卷)	八三二
二六七一	大名目(一卷)	八三三
二六七二	白要集(一卷)	八三九
二六七三	顯正流義鈔(二卷)	八四一
二六七四	西方指南抄(六卷)	八四七
二六七五	唯信抄(一卷)	九一〇
二六七六	後世物語聞書(一卷)	九一六
二六七七	一念多念分別事(一卷)	九一九

二六七八 自力他力事(二卷)……………日本隆寬作……………九二〇
二六七九 安心決定鈔(二卷)……………九二一

第八十四卷 續諸宗部十五 悉曇部全

二六八〇 融通圓門章(二卷)……………日本融觀述……………一
二六八一 器朴論(三卷)……………日本託何述……………六
二六八二 往生要集(三卷)……………日本源信撰……………三三
二六八三 往生拾因(二卷)……………日本永觀集……………九一
二六八四 決定往生集(二卷)……………日本珍海撰……………一〇二
二六八五 安養知足相對抄(二卷)……………日本珍海撰……………一六
二六八六 安養抄(七卷)……………一一九
二六八七 淨土法門源流章(二卷)……………日本凝然述……………一九二
二六八八 立正安國論(二卷)……………日本日蓮撰……………一〇三
二六八九 開目抄(二卷)……………日本日蓮撰……………一〇八
二六九〇 撰時抄(二卷)……………日本日蓮述……………一三三
二六九一 報恩抄(二卷)……………日本日蓮撰……………一五三
二六九二 觀心本尊抄(二卷)……………日本日蓮撰……………一七二

二六九三	法華取要抄(一卷)	日本	日蓮述	二七八
二六九四	太田禪門許御書(二卷)	日本	日蓮撰	二八〇
二六九五	三大祕法抄(一卷)	日本	日蓮撰	二八六
二六九六	四信五品鈔(一卷)	日本	日蓮撰	二八七
二六九七	如說修行抄(一卷)	日本	日蓮撰	二八九
二六九八	種種御振舞御書(一卷)	日本	日蓮撰	二九一
二六九九	御義口傳(二卷)	日本	日興撰	三〇一
二七〇〇	御講聞書(一卷)	日本	日向撰	三四〇
二七〇一	梵字悉曇字母釋義(一卷)	日本	空海撰	三六一
二七〇二	悉曇藏(八卷)	日本	安然撰	三六五
二七〇三	悉曇十二例(二卷)	日本	安然記	四六二
二七〇四	悉曇略記(一卷)	日本	玄昭撰	四六七
二七〇五	悉曇集記(三卷)	日本	淳祐集	四七六
二七〇六	悉曇要訣(四卷)	日本	明覺撰	五〇一
二七〇七	多羅葉記(三卷)	日本	心覺撰	五六九
二七〇八	悉曇祕傳記(一卷)	日本	信範撰	六四三
二七〇九	悉曇輪略圖抄(十卷)	日本	了算撰	六五三

二七一〇	三密鈔(七卷)	日本	淨嚴	撰	七一五
二七一	梵學津梁總目錄(一卷)	日本	慈雲	飲光撰	八一〇
二七一二	魚山聲明集(一卷)				八一三
二七二三	魚山私鈔(二卷)	日本	長惠	撰	八二五
二七二四	魚山目錄(二卷)	日本	宗快	撰	八四三
二七二五	大原聲明博士圖(一卷)				八四九
二七二六	音律菁花集(一卷)	日本	賴驗	撰	八五三
二七二七	聲明口傳(一卷)	日本	聖尊	撰	八五七
二七二八	大阿闍梨聲明系圖(一卷)				八五九
二七二九	十二調子事(一卷)				八六〇
二七三〇	聲明源流記(一卷)	日本	凝然	述	八六四
二七三一	音曲祕要抄(一卷)	日本	凝然	述	八六五
二七三二	藥師如來講式(一卷)	日本	最澄	作	八七五
二七三三	橫川首楞嚴院二十五三昧式(一卷)	日本	源信	撰	八七六
二七三四	橫川首楞嚴院二十五三昧起請(一卷)	日本	源信	撰	八七八
二七三五	往生講式(一卷)	日本	永觀	撰	八八〇
二七三六	愛染王講式(一卷)	日本	覺銀	撰	八八三

二七二七	求聞持表白 (一卷)	日本	覺	撰	八八五
二七二八	觀音講式 (一卷)	日本	貞慶	撰	八八六
二七二九	彌勒講式 (一卷)	日本	貞慶	撰	八八七
二七三〇	如法經現修作法 (一卷)	日本	宗快	撰	八九〇
二七三一	四座講式 (一卷)	日本	高辨	撰	八九八

第八十五卷 古逸部全 疑似部全

二七三二	梁朝傳大士頌金剛經 (一卷)	[cf. No. 235]	唐	道氣	撰	八
二七三三	御注金剛般若波羅蜜經宣演 (二卷)	[cf. Nos. 235, 2734]	唐	寶達	撰	五二
二七三四	金剛暎卷上 (一卷)	[cf. No. 2733]	唐	寶達	撰	六六
二七三五	金剛般若經旨贊 (二卷)	[cf. No. 235]	唐	曼曠	撰	六六
二七三六	金剛般若經依天親菩薩論贊略釋秦本義記卷上 (一卷)	[cf. No. 235]	唐	知恩	撰	一〇九
二七三七	金剛經疏 (一卷)	[cf. No. 235]	唐	知恩	撰	一二〇
二七三八	金剛經疏 (一卷)	[cf. No. 235]	唐	知恩	撰	一二九
二七三九	金剛般若經挾注 (一卷)	[cf. No. 235]	唐	知恩	撰	一三一
二七四〇	金剛般若義記 (一卷)	[cf. No. 235]	唐	知恩	撰	一三七

二七四一	金剛般若經疏 (一卷) [cf. No. 235]	一四一
二七四二	金剛般若波羅蜜經傳外傳卷下 (一卷)	一五四
二七四三	持誦金剛經靈驗功德記 (一卷)	一五六
二七四四	仁王般若實相論卷第二 (一卷) [cf. No. 245]	一六〇
二七四五	仁王經疏 (一卷) [cf. No. 245]	一六六
二七四六	般若波羅蜜多心經還源述 (一卷) [cf. No. 251]	一六七
二七四七	挾注波羅蜜多心經 (一卷) [cf. No. 251]	一六九
二七四八	法華義記卷第三 (一卷) [cf. No. 262]	一七〇
二七四九	法華經疏 (一卷) [cf. No. 262]	一八〇
二七五〇	法華經疏 (一卷) [cf. No. 262]	一八九
二七五一	法華經疏 (一卷) [cf. No. 262]	一九四
二七五二	法華問答 (一卷) [cf. No. 262]	一九九
二七五三	華嚴經章 (一卷) [cf. No. 278]	二〇五
二七五四	華嚴略疏卷第三 (一卷) [cf. No. 278]	二〇七
二七五五	華嚴經疏 (一卷) [cf. No. 279]	二一七
二七五六	華嚴經義記卷第一 (一卷) [cf. No. 278]	二三四
二七五七	華嚴經疏卷第三 (一卷) [cf. No. 278]	二三四

後魏 慧 光 撰
新羅 元 曉 撰

二七五八	十地義記卷第一 (一卷) [cf. No. 1522]	一三六
二七五九	無量壽經義記卷下 (一卷) [cf. No. 360]	一三九
二七六〇	無量壽觀經義記 (一卷) [cf. No. 365]	二四九
二七六一	勝鬘義記 (一卷) [cf. No. 353]	二五三
二七六二	勝鬘經疏 (一卷) [cf. No. 353]	昭法師撰
二七六三	挾注勝鬘經 (一卷) [cf. No. 353]	二六一
二七六四 A	涅槃經義記 (一卷) [cf. No. 375]	二七八
	B 大涅槃經義記卷第四 (一卷) [cf. No. 375]	二八〇
二七六五	涅槃經疏 (一卷) [cf. No. 375]	二九四
二七六六	藥師經疏 (一卷) [cf. No. 1331 fasc. 12]	三〇四
二七六七	藥師經疏 (一卷) [cf. No. 449]	三〇六
二七六八	維摩義記 (一卷) [cf. No. 475]	三一〇
二七六九	維摩經義記卷第四 (一卷) [cf. No. 475]	三一九
二七七〇	維摩經疏 (一卷) [cf. No. 475]	三三九
二七七一	維摩經疏 (一卷) [cf. No. 475]	三五五
二七七二	維摩經疏卷第三・第六 (一卷) [cf. No. 475]	三六四
二七七三	維摩經抄 (一卷) [cf. No. 475]	三七五
		四二三

二七七四	維摩經疏 (一卷) [cf. No. 475]	四三三
二七七五	維摩經釋前小序抄 (一卷) [cf. No. 2777]	四三四
二七七六	釋肇序 (一卷) [cf. No. 1775]唐 體 諸 記	四三八
二七七七	淨名經集解關中疏 (二卷) [cf. Nos. 475, 2775, 2778]唐 道 按 撰	四四〇
二七七八	淨名經關中釋抄 (二卷) [cf. No. 2777]唐 道 按 撰	五〇一
二七七九	佛說楞伽經禪門悉曇章 (一卷)	五三六
二七八〇	溫室經疏 (一卷) [cf. No. 701]唐 慧 淨 撰	五三六
二七八一	孟蘭盆經贊述 (一卷) [cf. No. 685]唐 慧 淨 撰	五四〇
二七八二	大乘稻芊經隨聽疏 (一卷) [cf. Nos. 712, 2783]唐 法 成 撰	五四三
二七八三	大乘稻芊經隨聽疏決 (一卷) [cf. No. 2782]	五五六
二七八四	大乘四法經釋抄 (一卷) [cf. No. 1535]	五五七
二七八五	大乘四法經論廣釋開決記 (一卷)	五五九
二七八六	天請問經疏 (一卷) [cf. No. 592]	五六二
二七八七	四分戒本疏卷第一・第二・第三 (三卷) [cf. Nos. 1429, 1806]	五六七
二七八八	律戒本疏 (一卷)	六一六
二七八九	律戒本疏 (一卷)	六四四
二七九〇	律雜抄 (一卷)	六五三

二七九一	宗四分比丘隨門要略行儀 (一卷)	六五四
二七九二	毘尼心 (二卷)	六五九
二七九三	三部律抄 (一卷)	六七二
二七九四	律抄 (一卷)	六八三
二七九五	四部律并論要用抄 (一卷)	六九一
二七九六	律抄第三卷手決 (一卷)	七一九
二七九七	梵網經述記卷第一 (一卷) [cf. No. 1484]	七二七
二七九八	本業瓔珞經疏 (一卷) [cf. No. 1485]	七四五
二七九九	十地論義疏卷第一・第二 (二卷) [cf. No. 1522]北周 法上撰	七六一
二八〇〇	廣百論疏卷第一 (一卷) [cf. No. 1571]唐 文軌撰	七八二
二八〇一	瑜伽師地論分門記 (六卷) [cf. No. 1579]唐 法成撰	八〇四
二八〇二	瑜伽論手記 (四卷) [cf. No. 1579]唐 法成撰	九三七
二八〇三	地持義記卷第四 (一卷) [cf. No. 1581]	九四七
二八〇四	唯識三十論要釋 (一卷) [cf. Nos. 1585, 1586]	九六三
二八〇五	攝大乘論疏卷第五・第七 (二卷) [cf. No. 1595]	九八二
二八〇六	攝大乘論抄 (一卷)	九九九
二八〇七	攝大乘論章卷第一 (一卷)	一〇一一

二八〇八	攝論章卷第一 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一〇二二
二八〇九	攝大乘義章卷第四 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一〇三六
二八一〇	大乘百法明門論開宗義記 (一卷) [cf. Nos. 1614, 2811, 2812]	唐	曇	曠	撰	一〇四六
二八一	大乘百法明門論開宗義記序釋 (一卷) [cf. No. 2810]	唐	曇	曠	撰	一〇六五
二八二	大乘百法明門論開宗義決 (一卷) [cf. No. 2810]	唐	曇	曠	撰	一〇六八
二八三	大乘起信論略述 (一卷) [cf. No. 1667]	唐	曇	曠	撰	一〇八九
二八四	大乘起信論廣釋卷第三・第四・第五 (三卷) [cf. No. 1667]	唐	曇	曠	撰	一一二一
二八五	起信論註 (一卷) [cf. No. 1667]	唐	曇	曠	撰	一一七四
二八六	因緣心釋論開決記 (一卷) [cf. No. 1654]	唐	曇	曠	撰	一一七八
二八七	大乘經纂要義 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一一八三
二八八	大乘二十二問本 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一一八四
二八九	諸經要抄 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一一九二
二九〇	菩薩藏修道衆經抄卷第十二 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一一九七
二九一	諸經要略文 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一二〇四
二九二	大乘要語 (一卷)	唐	曇	曠	撰	一二〇五

二八三三	大乘入道次第開決 (一卷) [cf. No. 1864]	唐	曇	撰	一一〇六
二八三四	天台分門圖 (一卷)				一一二三
二八三五	眞言要決卷第一・第三 (六卷之內二卷)	唐	劉	仁會	一一二五
二八二六	略諸經論念佛法門往生淨土集卷上 (一卷)	唐	慧	日撰	一二三六
二八二七	淨土五會念佛誦經觀行儀卷中・卷下 (二卷)	唐	法	照撰	一二四二
二八二八	大乘淨土讚 (一卷)				一二六六
二八二九	持齋念佛懺悔禮文 (一卷)				一二六六
二八三〇	A道安法師念佛讚 (一卷)				一二六八
	B道安法師念佛讚文 (一卷)				一二六九
二八三一	無心論 (一卷)				一二六九
二八三二	南天竺國菩提達摩禪師觀門 (一卷)				一二七〇
二八三三	觀心論 (一卷)				一二七〇
二八三四	大乘無生方便門 (一卷)				一二七三
二八三五	大乘開心顯性頓悟眞宗論 (一卷)				一二七八
二八三六	大乘北宗論 (一卷)	唐	慧	光釋	一二八一
二八三七	楞伽師資記 (一卷)	唐	淨	覺集	一二八三
二八三八	傳法寶紀 (一卷)	唐	杜	朏撰	一二九一

二八三九	讚禪門詩（一卷）	一二九一
二八四〇	三界圖（一卷）	一二九三
二八四一	大佛略懺（一卷）	一二九三
二八四二	印沙佛文（一卷）	一二九五
二八四三	大悲啓請（一卷）	一二九五
二八四四	文殊師利菩薩無相十禮（一卷）	一二九六
二八四五	押座文類（一卷）	一二九七
二八四六	祈願文（一卷）	一二九八
二八四七	祈願文（一卷）	一二九八
二八四八	回向文（一卷）	一二九九
二八四九	大乘四齋日（一卷）	一二九九
二八五〇	地藏菩薩十齋日（一卷）	一三〇〇
二八五一	和菩薩戒文（一卷）	一三〇〇
二八五二	入布薩堂說偈文等（一卷）	一三〇一
二八五三	布薩文等（一卷）	一三〇一
二八五四	禮懺文（一卷）	一三〇三
二八五五	禮懺文（一卷）	一三〇四

二八五六	禮懺文（一卷）	一三〇五
二八五七	索法號義習諷誦文（一卷）	一三〇六
二八五八	大目乾連冥間救母變文并圖（一卷）	一三〇七
二八五九	惠遠外傳（一卷）	一三一四
二八六〇	府君存惠傳（一卷）	一三一〇
二八六一	泉州千佛新著諸祖師頌（一卷）	一三二〇
二八六二	大蕃沙洲釋門教法和尙洪習修功德記（一卷）	一三二二
二八六三	王梵志詩集（一卷）	一三二三
二八六四	進旨（一卷）	一三二四
二八六五	護身命經（一卷）	一三二五
二八六六	護身命經（一卷）	一三二六
二八六七	慈仁問八十種好經（一卷）	一三二七
二八六八	決罪福經（二卷）	一三二八
二八六九	妙好寶車經（一卷）	一三二三
二八七〇	像法決疑經（一卷）	一三三五
二八七一	大通方廣懺悔滅罪莊嚴成佛經（三卷）	一三三八
二八七二	妙法蓮華經度量天地品第二十九（一卷）	一三五五

二八七三	首羅比丘經 (一卷)	一三五六
二八七四	小法滅盡經 (一卷) [cf. No. 396]	一三五八
二八七五	大方廣華嚴十惡品經 (一卷)	一三五九
二八七六	天公經 (一卷)	一三六一
二八七七	如來在金棺囑累清淨莊嚴敬福經 (一卷)	一三六一
二八七八	救疾經 (一卷)	一三六一
二八七九	普賢菩薩說證明經 (一卷)	一三六二
二八八〇	究竟大悲經卷第二・第三・第四 (三卷)	一三六八
二八八一	善惡因果經 (一卷)	一三八〇
二八八二	呪魅經 (一卷)	一三八三
二八八三	法王經 (一卷)	一三八四
二八八四	大威儀請問 (一卷)	一三九〇
二八八五	佛性海藏智慧解脫破心相經 (二卷)	一三九一
二八八六	佛爲心王菩薩說投陀經卷上 (一卷)	一四〇一
二八八七	父母恩重經 (一卷)	一四〇三
二八八八	延壽命經 (一卷)	一四〇四
二八八九	續命經 (一卷)	一四〇五

二八九〇	如來成道經 (一卷)	一四〇五
二八九一	山海慧菩薩經 (一卷)	一四〇五
二八九二	現報當受經 (二卷)	一四〇九
二八九三	大辨邪正經 (二卷)	一四一〇
二八九四	三厨經 (一卷)	一四一三
二八九五	要行捨身經 (一卷)	一四一四
二八九六	示所犯者瑜伽法鏡經 (一卷)	一四一六
二八九七	天地八陽神呪經 (二卷)	一四二二
二八九八	高王觀世音經 (一卷)	一四二五
二八九九	妙法蓮華經馬明菩薩品第三十 (一卷)	一四二六
二九〇〇	齋法清淨經 (一卷)	一四三一
二九〇一	法句經 (一卷) [cf. No. 2902]	一四三二
二九〇二	法句經疏 (一卷) [cf. No. 2901]	一四三五
二九〇三	無量大慈教經 (一卷)	一四四五
二九〇四	七千佛神符經 (一卷)	一四四六
二九〇五	現在十方千五百佛名並雜佛同號 (一卷)	一四四六
二九〇六	三萬佛同根本神祕之印并法龍種上尊王佛法 (一卷)	一四四九

二九〇七 普賢菩薩行願王經 (一卷)	一四五二
二九〇八 大方廣佛華嚴經菩薩行願王品 (一卷)	一四五二
二九〇九 地藏菩薩經 (一卷)	一四五四
二九一〇 金有陀羅尼經 (一卷)	一四五五
二九一一 讚僧功德經 (一卷)	一四五五
二九一二 無常三啓經 (一卷)	一四五六
二九一三 七女觀經 (一卷)	一四五八
二九一四 觀經 (一卷)	一四五九
二九一五 救諸衆生一切苦難經 (一卷)	一四五九
二九一六 勸善經 (一卷)	一四六一
二九一七 A 新菩薩經 (一卷)	一四六二
B 新菩薩經 (一卷)	一四六二
二九一八 釋家觀化還愚經 (一卷)	一四六二
二九一九 佛母經 (一卷)	一四六二
二九二〇 僧伽和尚欲入涅槃說六度經 (一卷)	一四六三

圖像 第一卷

二九二 祕藏記 (二卷)

二九三 大悲胎藏普通大曼荼羅中諸尊種子標幟形相聖位諸說不同記 (十卷)

日本真寂撰.....一七

二九三 胎藏界曼荼羅七十四問 (一卷)

日本真寂撰.....一三五

二九四 石山七集 (四卷)

日本淳祐撰.....一三七

二九五 金剛界七集 (三卷)

日本淳祐撰.....一九一

二九六 胎藏三部記 (一卷)

日本仁海撰.....二〇五

二九七 胎藏要義 (一卷)

日本真興撰.....二一一

二九八 兩部曼荼羅對辨抄 (二卷)

日本定深撰.....二二一

二九二九 胎藏界四重曼荼羅略問答 (一卷)

日本濟暹撰.....二四七

二九三〇 九會祕要抄 (一卷)

日本濟暹撰.....二五七

二九三一 兩部曼荼羅功德略抄 (一卷) 亦名具曼荼羅略釋。亦名二輪圓德抄。亦名兩界抄

日本覺鑒撰.....二六三

二九三二 大悲胎藏曼荼羅說現圖所傳決明鈔 (二卷。未完)

日本隆譽撰.....二六七

三九 續大正新編大藏經總目錄

二九三四	胎藏界大曼茶羅圖 (二卷)	日本興然撰	三四九
二九三五	現圖曼茶羅四角八葉等事 (二卷)	日本興然撰	四二五
二九三六	胎金曼茶羅圖 (二卷)	日本連惠集	四三五
二九三七	胎藏界尊號 複金剛界尊號 (一卷)	日本行宴集	四四五
二九三八	胎藏界大曼茶羅圖 複金剛界大曼茶羅圖 (一卷)		四六一
二九三九	胎藏界大曼茶羅 (一卷)		五〇三
二九四〇	二界圖曼茶羅 (一卷)		五二五
二九四一	胎藏界大曼茶羅圖 (一卷)		五三一
二九四二	金剛界大曼茶羅圖 (一卷)		五五三
二九四三	胎藏界大曼茶羅圖 (一卷)		五七三
二九四四	金剛界大曼茶羅圖 (一卷)		五七九
二九四五	金剛界九會曼茶羅圖集 (一卷)		五八七
二九四六	祕密曼茶羅品圖尊分私記 (三卷)	日本杲寶撰	五九七
二九四七	祕密曼茶羅品圖尊分附圖 (一卷)	日本杲寶集	六二五
二九四八	大悲胎藏大曼茶羅 仁和寺版		六二七
二九四九	大悲胎藏大曼茶羅 長谷寺版 (一紙)		(別紙一)
二九五〇	大悲胎藏大曼茶羅 石山寺版 (一紙)		(別紙二)

二九五	大悲胎藏大曼荼羅 (一紙)	(別紙三)
二九五二	大悲胎藏大曼荼羅 高野山勸學院版 (一紙)	(別紙四)
二九五三	大悲胎藏三昧耶略曼荼羅 (二紙)	(別紙五・六)
二九五四	胎藏大曼荼羅圖位 (二紙)	八二六―八二七 (別紙七・八)
二九五五	疏曼荼羅 (一紙)	(別紙九)
二九五六	胎藏界曼荼羅 (一紙)	(別紙一〇)
二九五七	四種護摩本尊并眷屬圖像 智泉本 (一卷)	八一七
二九五八	金剛界九會大曼荼羅 仁和寺版	八八七
二九五九	金剛界九會大曼荼羅 長谷寺版 (一紙)	(別紙一一)
二九六〇	金剛界九會大曼荼羅 石山寺版 (一紙)	(別紙一二)
二九六一	金剛界八十一尊大曼荼羅 (一紙)	(別紙一三)
二九六二	金剛界九會大曼荼羅 高野山勸學院版 (一紙)	(別紙一四)
二九六三	金剛界曼荼羅 成身會・羯磨會 (一卷)	一〇〇五
二九六四	金剛界三昧耶曼荼羅圖 (一卷)	一〇二七
二九六五	三十七尊賢劫十六尊外金剛二十天圖像 (一卷)	一〇八五
二九六六	三摩耶形法輪院本 (一卷)	一一〇九
二九六七	御筆四種護摩壇三十七尊賢劫三昧耶形 (一卷)	一一四五

二九六八	三昧耶形御筆第三傳本 (一卷)	一一六七
二九六九	金剛界三昧耶形 (一紙)	一一八八 (別紙一五)
二九七〇	金剛界曼荼羅 (一紙)	一一八八 (別紙一六)
二九七一	金剛界曼荼羅 (一紙)	一一八八 (別紙一七)
二九七二	兩界種子曼荼羅 (一紙)	一一八八 (別紙一八)

圖像 第二卷

二九七三	六種曼荼羅略釋 (二卷)	一
二九七四	哩多僧藥囉五部心觀 (一卷)	七三
二九七五	哩多僧藥囉五部心觀 武藤本 (一卷)	一四九
二九七六	哩多僧藥囉五部心觀 阿叉羅帖卷第五 (一紙)	一九〇—一九一 (別紙一)
二九七七	胎藏圖像 (二卷)	一九一
二九七八	胎藏圖像 久原本 (上卷)	三〇三
二九七九	大悲胎藏三昧耶曼荼羅圖 石山寺本 (一卷)	三二九
二九八〇	大悲胎藏三昧耶曼荼羅圖 醍醐寺本 (一卷)	四二一
二九八一	胎藏舊圖樣 (一卷)	四七七
二九八二	觀山本胎藏界曼荼羅 (二卷) 胎曼會中圖像三卷之內上中二卷	五六七

- 二九八三 叡山本金剛界曼荼羅（一卷）胎曼會中國像三卷之內下卷……………六八九
- 二九八四 胎藏界曼荼羅 妙法院版（一紙）……………（別紙二）
- 二九八五 金剛界曼荼羅 妙法院版（一紙）……………（別紙三）
- 二九八六 兩界種子曼荼羅 高山寺版（一紙）……………七一四—七一五（別紙四）
- 二九八七 兩界種子曼荼羅 阿又羅帖卷第五（一紙）……………七一四—七一五（別紙五）
- 二九八八 護摩壇樣并三十七尊三昧耶形（一卷）傳智證大師請來本……………七一五
- 二九八九 胎藏緣起（一卷）……………日本 最澄 撰……………七三五
- 二九九〇 胎藏諸尊種子複金剛界（一卷）……………日本 安然 撰……………七三七
- 二九九一 大悲胎藏悲生曼荼羅第三重釋迦眷屬及諸天印明種子梵號名位不同（二卷）……………日本 安然 撰……………七五五
- 二九九二 調定曼荼羅圖（一卷）……………七七七
- 二九九三 調定曼荼羅圖附裏書（一卷）……………七九七
- 二九九四 兩界圖位（一卷）……………日本 明達 撰……………八二七
- 二九九五 理界私記（三卷）……………日本 明達 撰……………八五一
- 二九九六 智界私記（二卷）……………日本 明達 撰……………九〇一
- 二九九七 東曼荼羅抄別卷（一卷）……………日本 覺超 撰……………九三五
- 二九九八 胎藏尊位并梵漢密號種子三昧耶形色手印等略記（二卷）……………

日本覺超撰……………九五三

二九九九 胎藏界略圖次第 觀智院本（一卷）……………九七九

三〇〇〇 胎藏界略圖次第 唐相提寺本（一卷）……………九八九

三〇〇一 兩界二十四不審（一卷）……………九九九

三〇〇二 胎藏界尊位密號（一卷）……………一〇〇五

三〇〇三 兩部曼荼羅私抄（二卷）……………一〇〇九

三〇〇四 胎藏界曼荼羅現圖抄私（七卷）……………一〇二九

三〇〇五 金剛界曼荼羅現圖抄私（三卷）……………一一一七

圖像 第三卷

三〇〇六 圖像抄（十卷）……………一

三〇〇七 別尊雜記（五十七卷）……………五七

三〇〇八 諸尊圖像（二卷）……………六七五

三〇〇九 四家鈔圖像（三卷）……………七四九

圖像 第四卷

三〇一〇 唐本曼荼羅 金剛界五佛等（一卷）……………一

三〇一	唐本曼荼羅 千臂軍荼利等 (一卷)	九
三〇二	醍醐本圖像 佛眼等 (一卷)	一五
三〇三	醍醐本圖像 祈雨法懸曼荼羅等 (一卷)	三五
三〇四	醍醐本圖像 馬頭等 (一卷)	四五
三〇五	醍醐本諸尊圖像 東安本 (一卷)	五一
三〇六	久原本圖像 (一卷)	六五
三〇七	梵文熾盛光佛頂陀羅尼諸尊圖會 高麗指空集	八一
三〇八	曼荼羅集 (三卷) 日本興然集	一六三
三〇九	玄證筆曼荼羅集 (一卷)	二七七
三〇〇	圖像集 (七卷) 日本興然集	三〇三
三〇一	覺禪筆仁王經法 (一卷)	三六五
三〇二	覺禪鈔 (一卷—五十六卷) 日本覺禪集	三八七

圖像 第五卷

三〇三	覺禪鈔 (五十七卷—百三十六卷) 日本覺禪集	一
三〇三	曼荼羅集 種子 (一卷)	六九三
三〇四	三十日祕佛圖 (一卷) 第六卷金剛童子圖像同卷	七四五

三〇二五	阿彌陀 (一紙)	七六〇—七六一 (別紙一)
三〇二六	阿彌陀 (一紙)	七六〇—七六一 (別紙二)
三〇二七	阿彌陀并藥師八大菩薩 (二卷)	七六一
三〇二八	大日金輪 (一紙)	七六八—七六九 (別紙三)
三〇二九	佛眼曼荼羅 種子 (一紙)	七六八—七六九 (別紙四)
三〇三〇	佛眼曼荼羅 種子 (一紙)	七六八—七六九 (別紙五)
三〇三一	佛眼曼荼羅 種子 (一紙)	七六八—七六九 (別紙六)
三〇三二	尊勝佛頂曼荼羅 (一紙)	七六八—七六九 (別紙七)
三〇三三	尊勝佛頂曼荼羅 (一紙)	七六八—七六九 (別紙八)
三〇三四	尊勝佛頂曼荼羅 種子 (一紙)	七六八—七六九 (別紙九)
三〇三五	尊勝佛頂曼荼羅 種子 (一紙)	七六八—七六九 (別紙一〇)
三〇三六	尊勝佛頂曼荼羅 種子 (一紙)	七六八—七六九 (別紙一一)
三〇三七	大勝金剛曼荼羅 (一紙)	七六八—七六九 (別紙一二)
三〇三八	法華法本尊 (二紙)	七六八—七六九 (別紙一三、一四)
三〇三九	仁王經曼荼羅 (一紙)	七六八—七六九 (別紙一五)
三〇四〇	仁王經敷曼荼羅 (一紙)	七六八—七六九 (別紙一六)
三〇四一	五方諸尊圖 (五幅)	七六九

三〇四二	五方諸尊圖之內（一紙）	七七四—七七五（別紙一七）
三〇四三	五大力（一紙）	七七四—七七五（別紙一八）
三〇四四	理趣經十八會曼荼羅（一卷）	七七五
三〇四五	理趣經曼荼羅（一卷）	七九九
三〇四六	理趣經曼荼羅圖（一卷）	八一七
三〇四七	薦福寺金泥曼荼羅 種子（一紙）	八四〇—八四一（別紙一九）
三〇四八	請雨經曼荼羅（一紙）	八四〇—八四一（別紙二〇）
三〇四九	請雨經曼荼羅（一紙）	八四〇—八四一（別紙二一）
三〇五〇	請雨經曼荼羅（一紙）	八四〇—八四一（別紙二二）
三〇五一	請雨經曼荼羅（一紙）	八四〇—八四一（別紙二三）
三〇五二	寶樓閣曼荼羅（一卷）	八四一
三〇五三	孔雀明王（一紙）	八五四—（別紙二四）
三〇五四	六字明王（一紙）	八五四—（別紙二五）
三〇五五	六字經曼荼羅 種子（一紙）	八五四—（別紙二六）
三〇五六	摩尼珠像（一紙）	八五四—（別紙二七）

圖像 第六卷

三〇五七	八大菩薩像 (八幅)	一
三〇五八	唐本二十五菩薩像 (別項金剛童子圖像同卷)	一一
三〇五九	圖像法華經法 觀音應化身像 (一卷)	一五
三〇六〇	千手觀音 (一紙)	二六一二七 (別紙一)
三〇六一	如意輪觀音 十二臂 (一紙)	二六一二七 (別紙二)
三〇六二	如意輪觀音 十臂 (一紙)	二六一二七 (別紙三)
三〇六三	應現觀音 玄證本 (一紙)	二六一二七 (別紙四)
三〇六四	彌勒菩薩畫像集 (一卷)	二七
三〇六五	彌勒菩薩像集 (一卷)	日本雙珠 寫 五三
三〇六六	求聞持虛空藏菩薩 (一紙)	六二一六三 (別紙五)
三〇六七	虛空藏菩薩 玄證本 (一紙)	六二一六三 (別紙六)
三〇六八	五大虛空藏 (一紙)	六二一六三 (別紙七)
三〇六九	五大虛空藏 三形 (一紙)	日本智海 寫六二一六三 (別紙八)
三〇七〇	五大虛空藏圖像 (一卷)	日本定真 寫 六三
三〇七一	五大虛空藏座居諸圖像 (一卷)	六九
三〇七二	五大虛空藏樣 (一卷)	日本賢實 寫 八一
三〇七三	普賢延命菩薩 (一紙)	九四一九五 (別紙九)

三〇七四	普賢延命菩薩 (一紙)	九四—九五 (別紙一〇)
三〇七五	五祕密菩薩 (一紙)	九四—九五 (別紙一一)
三〇七六	諸文殊圖像 (一卷)	九五
三〇七七	文殊曼荼羅 種子 (一紙)	一四—一五 (別紙一二)
三〇七八	文殊曼荼羅 種子 (一紙)	一四—一五 (別紙一三)
三〇七九	金色地藏曼荼羅 (一紙)	一四—一五 (別紙一四)
三〇八〇	六地藏 (別項金剛童子圖像同卷)	一五
三〇八一	地藏曼荼羅 種子 (一紙)	一二—一三 (別紙一五)
三〇八二	唐本密菩薩 (一紙)	一二—一三 (別紙一六)
三〇八三	五大尊圖像 弘法大師御筆樣 (一卷)	日本 幸 殿 寫 一二三
三〇八四	五大尊圖像 (甲乙二本)	一三一
三〇八五	五菩薩五忿怒像 (一卷)	日本 良 慶 寫 一四七
三〇八六	八大明王圖像 宗實本 (一卷)	日本 宗 實 寫 一五七
三〇八七	八大明王圖像 良慶本 (一卷)	一六九
三〇八八	不動御面 (一紙)	日本 朝 澄 寫 一七八—一七九 (別紙色刷)
三〇八九	無動三尊 (一紙)	一七八—一七九 (別紙一七)
三〇九〇	俱力迦羅 三童子 (一紙) 附部分圖	一七八—一七九 (別紙一八・一九)

三〇九一	不動明王 (一紙)	一七八—一七九 (別紙二〇)
三〇九二	不動明王 (一紙)	一七八—一七九 (別紙二一)
三〇九三	不動明王 (一幅)	日本 鳥羽僧正筆	一七八—一七九 (別紙二二)
三〇九四	不動明王 (一幅)	日本 圓心筆	一七八—一七九 (別紙二三)
三〇九五	不動明王 (一幅)	日本 良秀筆	一七八—一七九 (別紙二四)
三〇九六	不動明王 (一幅)	日本 信策筆	一七八—一七九 (別紙二五)
三〇九七	醍醐本不動明王圖像 (一卷)	一七九
三〇九八	不動曼荼羅 (別項金剛童子圖像同卷)	二〇一
三〇九九	東寺本不動明王圖像 (一卷)	日本 賴尊寫	二〇五
三一〇〇	明王部圖像 降三世・軍荼利・大威德・金剛夜叉 (一卷)	二四一
三一〇一	軍荼利明王? 金剛童子? (一紙)	二七六—二七七 (別紙二六)
三一〇二	烏樞瑟摩明王圖像 (一卷)	二七七
三一〇三	金剛童子圖像 (一卷)	二九七
三一〇四	金剛童子 (一幅)	三〇二—三〇三 (別紙二七)
三一〇五	迅疾金剛童子 (一紙)	三〇二—三〇三 (別紙二八)
三一〇六	愛染明王 (一紙)	三〇二—三〇三 (別紙二九)
三一〇七	小野僧正範一本尊愛染王厨子圖 (一紙)	三〇二—三〇三 (別紙三〇)

三〇八 十六大護 (一紙)	三〇二—三〇三 (別紙三一)
三一〇九 十六大護 (一紙)	三〇二—三〇三 (別紙三二)
三一一〇 十六大護 (一紙)	三〇三
三一一一 太元明王 六面八臂像 (一紙) 心覺本	三〇八—三〇九 (別紙三三)
三一一二 太元明王 六面八臂像 (一紙)	三〇八—三〇九 (別紙三四)
三一一三 太元明王 四面八臂像 (一紙)	三〇八—三〇九 (別紙三五)
三一一四 太元曼荼羅 中尊四面八臂像 (一紙)	三〇八—三〇九 (別紙三六)
三一一五 太元曼荼羅 中尊十八面三十六臂像 (一紙)	三〇八—三〇九 (別紙三七)
三一一六 東寺本太元明王圖像 (一卷)	三〇九
三一一七 醍醐本太元明王圖像 (一卷)	三三三
三一一八 太元明王 四面八臂像 (一紙)	三四二—三四三 (別紙三八)
三一一九 白寶口抄 (卷第一—第九十五)	三四三

圖像 第七卷

三一一九 白寶口抄 (卷第九十六—第一百六十七)	一
三一二〇 藥師十二神將圖 (一卷)	三八五
三一二一 醍醐本藥師十二神將圖 (一卷)	四〇五

三一二	二十八部衆形像 (一卷)	四七三
三二三	二十八部衆并十二神將圖 (一卷)	四七九
三二四	唐本四天王像 (二卷)	五二三
三二五	四天王像 (四紙)	五二九
三二六	戒壇院扉繪梵釋四王像 (二紙)	五三五
三二七	戒壇院扉繪梵釋四王像 (二紙)	五三八—五三九 (別紙一二)
三二八	毘沙門天像 (一幅)	五三八—五三九 (別紙三)
三二九	唐本毘沙門天像 (一紙)	五三八—五三九 (別紙四)
三三〇	毘沙門天王曼荼羅私記 複毘沙門天王要抄 (一卷)	五三九
三三一	毘沙門天王二十八使者圖像 (一卷)	五五一
三三二	唐本那吒太子像? (一紙)	五六六—五六七 (別紙五)
三三三	毘樓勒叉天王像 (一幅)	五六六—五六七 (別紙六)
三三四	大黑天像 (一紙)	五六六—五六七 (別紙七)
三三五	善女龍王像 (一紙)	五六六—五六七 (別紙八)
三三六	執金剛神像 (一幅)	五六六—五六七 (別紙九)
三三七	十天形像 (一卷)	五六七
三三八	十二天形像 (一卷)	五八一

三三九	天部圖像 (一卷)	五九一
三三四〇	大日經十二火神像 (一卷)	六二七
三三四一	火天部尊像 (一卷)	六二九
三三四二	焰魔天曼荼羅 (一紙)	六四四—六四五 (別紙色刷)
三三四三	預修十王生七經 (一卷)	六四五
三三四四	伎藝天像 (一紙)	六六二—六六三 (別紙一〇)
三三四五	天像 (一紙)	六六二—六六三 (別紙一一)
三三四六	加利帝像 (一紙)	六六二—六六三 (別紙一二)
三三四七	龔變利毒女像 (一紙)	六六二—六六三 (別紙色刷)
三三四八	聖天像 (一紙)	六六二—六六三 (別紙一三)
三三四九	忿怒金翅鳥大輪明王像 (一幅)	六六二—六六三 (別紙一四)
三三五〇	妙見菩薩像 (二卷)	六六三
三三五一	妙見菩薩像 (一卷)	六八七
三三五二	妙見曼荼羅 (一幅)	六九二—六九三 (別紙一五)
三三五三	北斗曼荼羅 (一紙)	六九二—六九三 (別紙色刷)
三三五四	唐本北斗曼荼羅 (一幅)	六九二—六九三 (別紙一六)
三三五五	火羅圖 (一紙)	六九三

三一五六 梵天火羅九曜（一卷）

七〇五

三一五七 九曜等圖像（二卷）

七三七

三一五八 九曜星圖像（二卷）

七四九

三一五九 九曜尊像（一卷）

七六一

三一六〇 九曜祕曆（一卷）

七六九

三一六一 二十八宿圖像（二卷）

七七五

三一六二 超際仙人護摩祀火法（一卷）

八〇一

三一六三 護摩爐壇樣（一卷）

八一五

圖像 第八卷

三一六四 蘇悉地儀軌契印（一卷）

一

三一六五 蘇悉地手契圖（一卷）

二七

三一六六 佛說大毘盧遮那成佛神變加持經修眞言行大悲胎藏生大曼拏羅王普

通念誦儀軌（三卷）

宋 日稱等譯

五九

三一六七 胎藏印圖（二卷）

一七九

三一六八 金剛界印圖（二卷）

二〇一

三一六九 印圖（一卷）

二四五

三二七〇	印圖 (一卷)	二七一
三二七一	十指異名 (一紙)	二九八—二九九 (別紙)
三二七二	胎・金・護 八印圖 (二卷) 附四度法要集	二九九
三二七三	不動立印畫圖 (一卷)	三二一
三二七四	手印圖 (二卷)	三二五
三二七五	四種壇法 (一卷)	三六七
三二七六	護摩爐圖 (一卷) 日本 宗 範 寫	三七三
三二七七	法勝寺圓堂壇樣 (一紙) 三八四—三八五 (別紙)	
三二七八	諸壇圖 (一卷)	三八五
三二七九	四種軍茶圖 (一卷)	三九五
三二八〇	大日經護摩壇樣 石山寺本 (一卷) 日本 皇 慶	四一九
三二八一	護摩壇樣抄 觀智院本 (一卷) □□寺遍照金剛新撰	四四一
三二八二	大日經護摩壇樣 高山寺本 (一卷)	四五九
三二八三	護摩壇圖樣 (一卷) 日本 覺 源	四六七
三二八四	息災調伏延命壇圖樣 (一卷)	四八五
三二八五	護摩壇樣 (一卷) 日本 覺 □ 寫	五〇三
三二八六	軍茶事 (一卷)	五三三

三一八七 爐形事 (一卷)

..... 五五五

三一八八 護摩壇圖 (一卷)

日本 賢 實 寫 五七三

三一八九 成菩提集 (七卷)

日本 永 範 類 聚 五八九

三一九〇 阿娑縛抄 (卷第一—第五十三)

日本 承 澄 撰 七四三

圖像 第九卷

三一九〇 阿娑縛抄 (卷第五十四—第二百二十七)

日本 承 澄 撰 一

圖像 第十卷

三一九一 白寶抄 (百五十一卷)

日本 澄 圓 集 一

三一九二 大唐袈裟圖 (二卷)

一一一七

三一九三 袈裟等圖 (一卷)

一一二一

三一九四 醍醐寺三寶院 并 遍智院灌頂道具繪樣尺寸等 (一卷)

一一四一

三一九五 灌頂道具本記 (一卷)

日本 良 齋 集 一二五九

三一九六 醍醐三寶院灌頂堂圖 (一紙)

一一六八—一二六九 (別紙一)

三一九七 數珠圖 (一紙)

一一六八—一二六九 (別紙二)

三一九八 三寶物具鈔 (十一卷)

日本 宗淵輯・貫昭寫 一二六九

三一九	先德圖像 (抄出)	日本 玄 證 筆	一三八一
三二〇〇	三國祖師影 (一卷)		一三八七
三二〇一	傳法正宗定祖圖 (一卷)		一四〇九
三二〇二	六祖圖 (一紙)		一四三五
三二〇三	高僧影 (一卷)		一四四三

圖像 第十一卷

三二〇四	高僧像 (三卷)	日本 觀 祐 寫	一
三二〇五	香要抄 (三卷) 觀祐本	日本 亮阿闍梨兼意筆	七一
三二〇六	藥種抄 (一卷) 觀祐本	日本 亮阿闍梨兼意筆	一七七
三二〇七	香藥字抄 (三卷)		一三一
三二〇八	香字抄 (一卷)		三〇九
三二〇九	藥字鈔 (一卷)		三三一
三二一〇	諸香藥功能形體等 (一卷)		三四七
三二一一	香藥抄 (一卷) 阿荃縛抄卷第百九十八		三六一
三二一二	香要抄 (一卷)		三八三
三二一三	香要記 (一卷)		三九一

三二四	香抄 (一卷)	日本親快抄寫	三九九
三二五	藥抄 (一卷)		四一一
三二六	門葉記 (卷第一—第八十九)		四一七

圖像 第十二卷

三二六	門葉記 (卷第九十—第一百八十四)		一
三二七	胎藏界曼荼羅	(別刷附錄)	
三二八	金剛界曼荼羅	(別刷附錄)	
三二九	大悲胎藏漫荼羅尊位并梵號密號種子 亦名胎藏圖曼荼羅抄 (一卷)		六九三
三三〇	胎藏曼荼羅圖 (一卷)		七二三
三三一	智曼荼羅圖 (一卷)		七四七
三三二	種子曼荼羅集 (一卷)		七六九
三三三	佛菩薩等圖像 (諸本抄出次第不同)		八二一
三三四	諸尊圖像集 (二卷)		八三三
三三五	釋迦像 (一紙)		九三六—九三七 (別紙一)
三三六	藥師八大菩薩像 (一紙)		九三六—九三七 (別紙二)
三三七	優曇鉢羅花殊勝王佛 (一幅)		九三六—九三七 (別紙三)

三三八	大日金輪 (一幅)	九三六—九三七 (別紙四)
三二九	金輪曼荼羅 (一紙)	九三六—九三七 (別紙五)
三三〇	五方諸尊圖 (心覺本ノ内)	九三七
三三一	仁王經五方曼荼羅 (五紙)	九四一
三三二	五大力 (五幅)	九四七
三三三	仁王經敷曼荼羅 (一紙)	九五二—九五三 (別紙六)
三三四	仁王壇樣 (一紙)	九五二—九五三 (別紙七)
三三五	仁王曼荼羅 (一紙)	九五二—九五三 (別紙八)
三三六	仁王曼荼羅 (一紙)	九五二—九五三 (別紙九)
三三七	仁王曼荼羅 (一紙)	九五二—九五三 (別紙一〇)
三三八	五忍曼荼羅 (一紙)	九五二—九五三 (別紙一一)
三三九	唐本理趣經曼荼羅 (一卷)	九五三
三四〇	理趣經曼荼羅十八幀 (一卷)	九七三
三四一	請雨經曼荼羅 (一紙)	九九六—九九七 (別紙一二)
三四二	請雨經曼荼羅 (一紙)	九九六—九九七 (別紙一三)
三四三	請雨經曼荼羅 (一紙)	九九六—九九七 (別紙一四)
三四四	請雨經曼荼羅 (一紙)	九九六—九九七 (別紙一五)

三三四五	請雨經曼荼羅 (一紙)	九九六—九九七 (別紙一六)
三三四六	請雨經曼荼羅 (一紙)	九九六—九九七 (別紙一七)
三三四七	大孔雀明王像 (一紙)	九九六—九九七 (別紙一八)
三三四八	諸觀音圖像 (一卷)	九九七
三三四九	胎藏六觀音灌頂 (一紙)	一〇四六—一〇四七 (別紙一九)
三三五〇	十一面觀音諸像 類祕抄十一面ノ卷ヨリ抄出	日本定 眞 寫……………一〇四七
三三五一	聖觀音像 (一幅)	一〇五六—一〇五七 (別紙二〇)
三三五二	不空絹索觀音像 (一幅)	一〇五六—一〇五七 (別紙二一)
三三五三	文殊菩薩像 (一紙)	一〇五六—一〇五七 (別紙二二)
三三五四	文殊菩薩像 (一紙)	一〇五六—一〇五七 (別紙二三)
三三五五	普賢延命像 (一幅)	一〇五六—一〇五七 (別紙二四)
三三五六	馬鳴菩薩像 行林抄ノ内	一〇五六—一〇五七 (別紙二五)
三三三七	不動儀軌 (一卷)	日本兼 胤 寫……………一〇五七
三三三八	不動三尊像 附部分圖 (一紙)	日本定 智 筆……………一〇八一—一〇九 (別紙二六・二七)
三三三九	不動三尊像 附部分圖 (一紙)	一〇八一—一〇九 (別紙二八・二九)
三三六〇	不動三尊像 (一紙)	一〇八一—一〇九 (別紙三〇)
三三六一	不動明王像 (一紙)	一〇八一—一〇九 (別紙三一)

三二六二	不動明王像	(一紙)	一一〇八一	一一〇九	(別紙三一)
三二六三	制吒迦童子像	(一紙)	一一〇八一	一一〇九	(別紙三三)
三二六四	降三世明王圖像集	(一卷)			一一〇九
三二六五	三昧明王像	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙三四)
三二六六	大心要形像	愛染明王 (一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙三五)
三二六七	厄神明王像	愛染不動合體 (一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙三六)
三二六八	三面愛染明王曼荼羅	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙三七)
三二六九	太元明王像	一一三〇一	一一三一	(別紙三八)
三二七〇	太元明王像	(二像合一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙三九)
三二七一	毘沙門天像	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙四〇)
三二七二	帝釋天像	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙四一)
三二七三	焰摩天曼荼羅	(一幅)	一一三〇一	一一三一	(別紙四二)
三二七四	清瀧權現像	(一幅)	一一三〇一	一一三一	(別紙四三)
三二七五	十界曼荼羅	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙四四)
三二七六	佛足跡圖	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙四五)
三二七七	佛足跡圖	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙四六)
三二七八	阿字	(一紙)	一一三〇一	一一三一	(別紙四七)

三二七九	道場觀想圖 (一紙)	一一三〇—一一三一 (別紙四八)
三二八〇	行者觀行曼荼羅 (法華法?) (一紙)	一一三〇—一一三一 (別紙四九)
三二八一	法身三密觀圖 (一卷)	一一三一
三二八二	印佛塔法造功德釋迦諸傳 (一卷)	一一三九
三二八三	畫像要集 (一卷)	一一四九

法寶總目錄 第一卷

一	大正新脩大藏經總目錄	一
二	大正新脩大藏經一覽	一四九
三	大正新脩大藏經勘同目錄	一五三
四	大正新脩大藏經著譯目錄	六五七
附 印度諸論師著作目錄		
五	大正新脩大藏經索引目錄	六九一
六	宮內省圖書寮一切經目錄 (一卷)	六九九
七	東寺經藏一切經目錄 (一卷)	七五九
八	南禪寺經藏一切經目錄 (一卷)	七九一
九	醍醐寺藏一切經目錄 (二卷)	八二四
		八五三

一〇 知恩院一切經目錄 (二卷)	八八一
一一 安吉州思溪法寶資福禪寺大藏經目錄 (二卷) [南宋版]	九〇八
一二 平江府磧砂延聖院新雕藏經律論等目錄 (三卷) [南宋版]	九二七
一三 正倉院御物聖語藏一切經目錄 (二卷)	九四六
一四 石山寺一切經目錄 (二卷)	九八一
一五 東寺一切經目錄 (二卷)	一〇〇一
一六 神護寺五大堂一切經目錄 (二卷)	一〇一七
一七 御譯大藏經目錄 (一卷)	一〇二七
一八 如來大藏經總目錄 (一卷)	一〇三七
一九 懺煌本古逸經論章疏并古寫經目錄 (一卷)	一〇五五
二〇 日本奈良時代古寫經目錄 (一卷)	一〇六九

法寶總目錄 第二卷

二 緣山三大藏總目錄 (三卷)	日本隨天編	一
三 大藏目錄 (三卷) [高麗版]		九三
三 唐本一切經目錄 (三卷) [北宋版]		一一九
二四 三緣山輪藏目錄 (二卷) [南宋版]		一五〇

二五 至元法寶勘同總錄(十卷).....元 慶吉祥等集.....一七九

二六 杭州路餘杭縣白雲宗南山大普寧寺大藏經目錄(四卷)〔元版〕.....

元 如 瑩 撰.....二三九

二七 大明三藏聖教北藏目錄(四卷)〔明版〕.....二七一

二八 藏版經直畫一目錄(一卷).....三〇〇

二九 大明三藏聖教南藏目錄(一卷).....三三一

三〇 大清三藏聖教目錄(五卷)〔龍藏〕.....三六〇

三一 日本武州江戶東叡山寬永寺一切經新刊印行目錄(五卷)〔天海版・寬永寺版〕.....三九一

三二 黃檗藏目錄〔黃檗版〕.....四三六

三三 大日本校訂縮刻大藏經目錄(一卷)〔縮冊〕.....四三九

三四 大日本校訂藏經目錄(一卷)〔正字版〕.....四七四

三五 大日本續藏經目錄(四卷)〔續藏〕.....五〇九

三六 扶桑藏外現存目錄(一卷).....日本 鳳 潭 錄.....五六一

三七 大藏經綱目指要錄(十三卷).....宋 惟 白 集.....五七一

三八 大藏經教法寶標目(十卷).....元 宋 王 古 撰 管 圭 八 續 集.....七七三

法寶總目錄 第三卷

三九	續大正新脩大藏經總目錄	一
四〇	大正新脩大藏經全覽	八〇
四一	續大正新脩大藏經勘同目錄	八七
四二	續大正新脩大藏經著譯目錄	五四五
四三	大正新脩大藏經書目總索引	五六一
四四	大日本佛教全書總目錄(一卷)	六三七
四五	日本大藏經總目錄(一卷)	六五五
四六	湖州思溪圓覺禪院新雕大藏經目錄(一卷)	六六七
四七	福州東禪大藏經目錄(一卷)	六八六
四八	唐本一切經目錄(三卷)〔福州本藏〕	六九一
四九	紀州天野山丹生社宋本大藏錄(一卷)	七一三
五〇	神護寺經藏一切經目錄(二卷)	七二六
五一	豐山勸學院宋本大藏目錄(一卷)	七四一
五二	禪林寺入藏目錄(一卷)	七五五
五三	山王院藏(二卷)	七六二
五四	山門藏本目錄(一卷)〔又名天海藏〕	七七七
五五	東寺一切經藏之內請來錄內儀軌等五函目錄(一卷)	七八七

五六	東寺觀智院聖教目錄（一卷）	七九〇
五七	東寺觀智院本目錄（一卷）	八〇四
五八	東寺寶菩提院經藏諸儀軌目錄（一卷）	八〇六
五九	石山普賢院內供淳祐筆跡目錄（三卷）	八一二
六〇	石山寺藏中聖教目錄（一卷）	八一五
六一	御室御本御聖教目錄（一卷）	八二九
六二	仁和寺經藏聖教目錄（一卷）	八三三
六三	仁和寺御經藏聖教目錄（三卷）	八四三
六四	仁和寺輪藏箱銘用意（一卷）	八七六
六五	勸修寺大經藏聖教目錄（一卷）	八七九
六六	勸修寺慈尊院聖教目錄（一卷）	九〇〇
六七	高山寺聖教目錄（二卷）	九一一
六八	高山寺經藏內眞言書目錄（一卷）	九二五
六九	高山寺方便智院聖教目錄（一卷）	九三三
七〇	高山寺法鼓臺聖教目錄（三卷）	九四七
七一	東福寺普門院經論章疏語錄儒書等目錄（一卷）	九六八
七二	建仁寺兩足院藏書目錄（一卷）	九七三

七三	南都西京藥師寺經藏聖教目錄（一卷）	一〇〇〇
七四	閱藏知津（四十八卷） 明 智 旭 撰	一〇〇七
七五	大藏一覽集（十一卷） 宋 陳 實 撰	一二五三
七六	大藏撮本考（一卷）	一四一六
七七	御製大藏經序跋集（一卷）	一四一八

No. 40

卷次	部門	內容部數	卷數	紙				數	配本	發行年月
				目次	本文	奥付	小計	別紙色刷	回數	
第一卷	阿含部上	九八部(一一九)	二二四	一〇	九二四	四	九三八		1	大正十三年五月
第二卷	阿含部下	五七部(九一五)	一七六	六	八八四	四	八九四		5	同 九月
第三卷	本緣部上	四四部(一五一一九)	二〇五	一〇	九七六	四	九九〇		2	同 六月
第四卷	本緣部下	二八部(一二三一二九)	一二九	二〇	八〇二	四	八二六		3	同 七月
第五卷	般若部一	一部(三〇)		二一〇	七四	四一〇	八〇		6	同 十月
第六卷	般若部二		六〇〇	二一〇	七四	四一〇	八〇		10	大正十四年二月
第七卷	般若部三			四	一一一〇	四	一一一八		8	大正十三年十二月
第八卷	般若部四	四二部(三一二二)	一七七	一二	九一八	四	九三四		4	同 八月
第九卷	法華部全	一八部(三三一二六)	一二〇	六	七八八	四	七九八		15	大正十四年七月
第十卷	華嚴部上	三一部(三九一三九)	一九四	六	一〇四八	四	一〇五八		16	同 八月
第十一卷	寶積部上	一二部(三〇一三〇)	二一四	六	九七八	四	九八八		12	同 四月
第十二卷	寶積部下	七七部(三一一九六)	二一七	八	一一二〇	四	一一三二		14	同 六月
第十三卷	大集部全	二八部(三九一四四)	一八四	八	九九八	四	一〇一〇		7	大正十三年十一月
第十四卷	經集部一	一六六部(四五一五八四)	二八七	一二	九六八	四	九八四		9	大正十四年一月

第十五卷	經集部二	七一部(五五—六五)	一五六	八	八〇八	四	八二〇			11	大正十四年三月
第十六卷	經集部三	六五部(六五—七〇)	一六六	一〇	八五八	四	八七二			13	同 五月
第十七卷	經集部四	一三一部(七三—八四)	二四六	八	九六四	四	九七六			17	同 九月
第十八卷	密教部一	七六部(八八—九七)	一八六	一〇	九四六	四	九六〇			48	昭和三年四月
第十九卷	密教部二	一二七部(九八—一二九)	一八一	八	七四四	四	七五六			54	同 十月
第二十卷	密教部三	一八五部(一二〇—一二九)	二七〇	一二	九四〇	四	九五六			50	同 六月
第二十一卷	密教部四	二三〇部(一二九—一四〇)	三二九	一四	九六八	四	九八六			52	同 八月
第二十二卷	律部一	一五部(四三—四四)	一四二	四	一〇七二	四	一〇八〇			24	大正十五年四月
第二十三卷	律部二	一三部(四五—四七)	一六二	一二	一〇五八	四	一〇七四			18	大正十四年十月
第二十四卷	律部三	五九部(四八—五〇)	二二二	八	一一二二	四	一一三四			26	大正十五年六月
第二十五卷	釋經論部上	一五部(五五—五八)	一四二	八	九一四	四	九二六			21	同 一月
第二十六卷	釋經論部下	二六部(五九—五四)	二〇四	六	一一三二	四	一〇四二			23	同 三月
第二十七卷	毘曇部一	一部(五四)	二〇〇	二	二〇〇四	四	一〇一〇			27	同 七月
第二十八卷	毘曇部三	一二部(五五—五七)	一四三	四	一〇〇二	四	一〇一〇			25	同 五月
第二十九卷	毘曇部四	六部(五六—五八)	一七八	二	九七八	四	九八四			22	同 二月
第三十卷	中觀部全	二一部(五四—五八)	一七七	八	一〇三六	四	一〇四八			42	昭和二年十月
第三十一卷	瑜伽部上	四三部(五五—五七)	一六四	一〇	八九六	四	九一〇			20	大正十四年十二月
第三十二卷	論集部全	六六部(六八—六九)	二〇一	一二	七九〇	四	八〇六			19	同 十一月

第三十三卷	經疏部一	二五部(六九—一七七)	一一〇	四	九六四	四	九七二			28	大正十五年八月
第三十四卷	經疏部二	一三部(七八—一七〇)	一一〇	四	一〇〇八	四	一〇一六			29	同 九月
第三十五卷	經疏部三	五部(七三—一七五)	九二	五	九六四	四	九七二			31	同 十一月
第三十六卷	經疏部四	八部(七六—一七四)	一四〇	二	一〇六〇	四	一〇七二			35	昭和二年三月
第三十七卷	經疏部五	二一部(七四—一七六)	一二一	四	九〇四	四	九一二			30	大正十五年十月
第三十八卷	經疏部六	一八部(七五—一七八)	一一八	四	一一一四	四	一一二二			32	同 十二月
第三十九卷	經疏部七	二一部(七八—一八〇)	一一五	四	一〇四〇	四	一〇四八			34	昭和二年二月
第四十卷	律疏部八	一七部(八四—一八〇)	六八	四	八五八	四	八六六			38	同 六月
第四十一卷	論疏部二	三部(八二—一八三)	九〇	六	九八二	四	九九二			43	同 十一月
第四十二卷	論疏部三	五部(八四—一八六)	八五	四	八六〇	四	八六八			36	同 四月
第四十三卷	論疏部四	六部(八元—一八四)	六九	二	一〇一〇	四	一〇一六			51	昭和三年七月
第四十四卷	論疏部五	一七部(八五—一八五)	八一	六	八七六	四	八八六			39	昭和二年七月
第四十五卷	諸宗部二	六一部(八五—一九〇)	一一三	四	九七八	四	九八六			41	同 九月
第四十六卷	諸宗部三	四六部(九二—一九六)	一五五	四	一〇一四	四	一〇二二			44	同 十二月
第四十七卷	諸宗部四	五一部(九七—二〇〇)	一七〇	四	一〇六四	四	一〇七二			46	昭和三年二月
第四十八卷	諸宗部五	三〇部(二〇一—二〇五)	一八三	二	一一六〇	四	一一六六			49	同 五月
第四十九卷	史傳部一	一四部(二〇六—二〇九)	一一一	二	二〇一八	四	二〇二四			40	昭和二年八月
第五十卷	史傳部二	二七部(二一〇—二一六)	一五二	四	二一〇二四	四	二一〇三二			33	同 一月

第五十一卷	史傳部三	三六部(三〇六—三二〇)	一七六	四	一一四〇	四	一一四八	47	昭和二年三月
第五十二卷	史傳部四	一九部(三二一—三三〇)	一二四	一〇	八六〇	四	八七四	37	同 五月
第五十三卷	事彙部上	二部(三三一—三三三)	一五〇	一八	一〇三〇	四	一〇五二	45	昭和三年一月
第五十四卷	事彙部下	二五部(三三三—三四〇)	一七七	二	一二九〇	四	一二九六	53	同 九月
第五十五卷	目錄部全	四二部(三四一—三八四)	一五五	四	一一七九	四	一一八六	55	同 十一月
第五十六卷	續經疏部一	二五部(三八五—三九〇)	八三	二	八二八	二	八三二	60	昭和四年十一月
第五十七卷	續經疏部二	一四部(三九一—四〇〇)	七三	二	六八四	二	六八八	71	昭和五年十月
第五十八卷	續經疏部三	一二部(四〇一—四一〇)	一一五	二	八二二	二	八二六	67	同 六月
第五十九卷	續經疏部四	二部(四一一—四一七)	七六	二	八〇二	二	八〇六	59	昭和四年十一月
第六十卷	續經疏部五	三部(四一八—四二〇)	一一三	二	七八二	二	七八六	64	昭和五年三月
第六十一卷	續經疏部六	二七部(四二一—四四七)	八一	二	八一〇	二	八一四	82	昭和六年九月
第六十二卷	續律疏部全	三部(四四八—四五〇)	七九	二	八六〇	二	八六四	74	同 一月
第六十三卷	續論疏部一	二部(四五〇—四五二)	七八	二	九七〇	二	九七四	65	昭和五年四月
第六十四卷	續論疏部二	四部(四五三—四五五)	六二	二	七七八	二	七八二	63	同 二月
第六十五卷	續論疏部三	八部(四五五—五六一)	六八	二	七九六	二	八〇〇	58	昭和四年九月
第六十六卷	續論疏部四	三部(五六一—五五五)	九六	二	九二六	二	九三〇	70	昭和五年九月
第六十七卷	續論疏部五	一部(五五五—五五七)	四五	二	九一六	二	九二〇	61	昭和四年十二月
第六十八卷	續論疏部六	五部(五五七—五六一)	六五	二	七七八	二	七八二	62	昭和五年一月

第六十九卷	續論疏部七	一九部(三七—三九)	八〇	二	八六六	二	八七〇				68	昭和五年七月
第七十卷	續論疏部八	二〇部(三九—四〇)	七五	二	八四〇	二	八四四				69	同 八月
第七十一卷	續諸宗部二	一七部(三〇九—三二五)	七〇	二	九一二	二	九一六				66	同 五月
第七十二卷	續諸宗部三	一五部(三二六—三四〇)	一〇〇	二	七六八	二	七七二				73	同 十二月
第七十三卷	續諸宗部四	七部(三四一—三四六)	五五	二	七二六	二	七三〇				72	同 十一月
第七十四卷	續諸宗部五	三九部(三四七—三六〇)	八一	四	八二二	八	八二八				79	昭和六年六月
第七十五卷	續諸宗部六	二六部(三五—四〇八)	八八	二	九六〇	二	九六四				76	同 三月
第七十六卷	續諸宗部七	二部(四〇九—四一〇)	一九八	二	八八八	二	八九二				75	同 二月
第七十七卷	續諸宗部八	五六部(四一一—四六〇)	一七三	四	八七八	二	八八四				84	同 十一月
第七十八卷	續諸宗部九	四九部(四六一—五〇九)	一五六	四	九一八	二	九二四				86	昭和七年一月
第七十九卷	續諸宗部十	三三部(五一〇—五四三)	九九	二	八二四	二	八二八				77	昭和六年四月
第八十卷	續諸宗部十一	一九部(五四四—五六一)	五九	二	七六〇	二	七六四				78	同 五月
第八十一卷	續諸宗部十二	一八部(五六二—五七九)	六一	二	七二四	二	七二八				80	同 七月
第八十二卷	續諸宗部十三	二八部(五八〇—五六七)	一四七	二	七八六	二	七九〇				81	同 八月
第八十三卷	續諸宗部十四	七六部(五八八—六六三)	一三四	六	九三〇	二	九三八				83	同 十月
第八十四卷	續諸宗部十五	五二部(六八〇—七三二)	九八	四	九〇六	二	九一二				85	同 十二月
第八十五卷	古逸部全	一九二部(七三三—九二〇)	二二二	二	一四六〇	四	一四七六				87	昭和七年二月
別卷	圖像一	五二部(九二一—九七三)	六七	六	一一八八	二	一一九六	二	一一八	93	昭和八年九月	

	別	卷	圖	像	二	三三部(元一—三〇五)	五〇	四	一二四八	二一一五四	八	94	昭和八年十一月
	別	卷	圖	像	三	四部(三〇六—三〇九)	七二	二二	九一六	九三〇	一四二	88	昭和七年十一月
	別	卷	圖	像	四	一三部(三一一—三二三)	七六一〇	二	九三二	九四四	二四七	89	昭和八年一月
	別	卷	圖	像	五	三五部(三二三—三五六)	一一九	一〇	八五四	八六六	三〇三五	91	同五月
	別	卷	圖	像	六	六三部(三〇七—三一九)	一三二	八	八五八	八六八	三八三六	90	同三月
	別	卷	圖	像	七	四五部(三一九—三六三)	一二三	八	八四二	八五二	一六六三	92	同七月
	別	卷	圖	像	八	二七部(三六四—三七六)	九一	八一〇六	九四六	二一一一六	二一〇	95	昭和九年一月
	別	卷	圖	像	九	一部(三七七)	一七四	六	九四六	九五四	九四	96	同三月
	別	卷	圖	像	十	一三部(三七八—三四〇)	一七三	六一四五二	二一四六〇	二		99	同九月
	別	卷	圖	像	十一	一三部(三四一—三四六)	一〇五	八一三三八	二一一四八			97	同五月
	別	卷	圖	像	十二	六八部(三四七—三八三)	一六三	二四一一五八	二一一七四	五一		98	同七月
	別	卷	總目録	一	二〇部(一一—二〇)	二七	二	二一〇七六	二一〇八〇			57	昭和四年七月
	別	卷	總目録	二	一八部(二一—二九)	七二	二	八四四	八四八			56	同四月
	別	卷	總目録	三	三九部(元一—七)	一〇六	四	一四三〇	二一四三六			100	昭和九年十一月
總計	三四九三部	一三五二〇卷	九六六五二頁	別紙一七〇葉	色刷四四五葉								

續大正新脩大藏經勘同目錄

No. 2185

勝鬘經義疏(一卷)

【美・〇】

- ①〔日〕Shōman-gyō-gisho 勝鬘經疏、勝鬘上宮疏
 ②日本(推古)P-12 A.D. 609—611) 聖德太子撰
 ③日本大藏經方等部章疏第五、大日本佛教全書第四
 ④〔原〕寶治年間版本〔校〕⑤安永八年版本⑥明治十八年舊板版本⑦大日本佛教全書
 ⑧Ct. No. 353 勝鬘師子吼一乘大方廣勝鬘經
 義疏私鈔六卷(寫・谷大) 刊・京大) 唐代明空
 疏詳玄記十八卷(寫・谷大) 藏然
 續宗鈔三卷(寫・龍大) 刊・正大、龍大、谷大) 普寂
 分科一卷 普寂

No. 2186

維摩經義疏(五卷)

【美・〇】

- ①〔日〕Yūma-kyō-gisho 維摩經疏、維摩上宮疏
 ②日本(推古)P-11 A.D. 612—618) 聖德太子撰
 ③日本大藏經方等部章疏五、大日本佛教全書第五
 ④〔原〕寶治年間版本〔校〕⑤明治二十年舊板版本
 ⑥大日本佛教全書
 ⑦〔日〕佛國品(上) 〇
 (一)方便品(上) 元
 (二)弟子品(中一) 三
 (三)菩薩品(中) 四
 (四)文殊問疾品(下) 四
 (五)不思議品(下) 五
 (六)觀衆生品(下) 五
 (七)佛道品(下) 五
 (八)持品(下) 五

No. 2187

法華義疏(四卷)

【美・六】

- ①〔日〕Hokke-gisho 法華義疏、法華上宮疏
 ②日本(推古)P-11 A.D. 612—618) 聖德太子撰
 ③日本大藏經法華部章疏一、大日本佛教全書第十四
 ④〔原〕御物真筆本〔校〕⑤寶治元年版法隆寺藏本
 ⑥明應元年版本 ⑦天和二年版本 ⑧大日本佛教
 全書 ⑨日本大藏經
 ⑩〔日〕序品(一) 空
 (一)方便品(一) 空
 (二)譬喻品(一) 〇
 (三)信解品(一) 〇
 (四)藥草喻品(一) 〇
 (五)授記品(一) 〇
 (六)化城喻品(一) 〇
 (七)五百弟子受記品(一) 〇
 (八)授學無學人記品(一) 〇
 (九)法師品(一) 〇
 (一〇)見寶塔品(一) 〇
 (一一)持品(一) 〇

- (一〇)入不二法門品(下) 元
 (一〇)香積佛品(下) 〇
 (一一)菩薩行品(下) 〇
 (一二)見阿闍世品(下) 〇
 (一三)法供養品(下) 〇
 (一四)囑累品(下) 〇
 ⑪Ct. No. 475 維摩詰所說經
 疏義疏記四十卷(內十卷缺) 藏然

No. 2188

法華略抄(一卷)

【美・三〇】

- ①〔日〕Hokke-yakusho
 ②日本(神龜)P-1延暦P A.D. 728—738) 明一撰
 ③〔原〕御物聖詔藏本〔校〕無
 ④首缺
 (一)授記品 三
 (二)化城喻品 三
 (三)五百弟子受記品 三
 (四)授學無學人記品 三
 (五)法師品 三
 (六)見寶塔品 三
 (七)提婆達多品 三
 (八)持品 三
 (九)安樂行品 三
 (一〇)從地涌出品 三

- ⑤Ct. No. 564 添品妙法蓮華經
 上宮王義疏抄一卷(殘缺) 宗性
 慧光記六十卷(五十卷缺) 藏然

- (一)如來壽量品……………一六
- (二)分別功德品……………一七
- (三)隨喜功德品……………一八
- (四)法師功德品……………一九
- (五)常不輕菩薩品……………二〇
- (六)如來神力品……………二一
- (七)囑累品……………二二
- (八)藥王菩薩本事品……………二三
- (九)妙音菩薩品……………二四
- (十)觀世音菩薩普門品……………二五
- (十一)陀羅尼品……………二六
- (十二)妙莊嚴王本事品……………二七
- (十三)普賢菩薩勸發品……………二八

尾缺

cf. No. 262 妙法蓮華經

No. 2189

妙法蓮華經釋文(三卷)

[英・四]

- ①〔日〕Myō-hō-ke-kyō-shaku-mon
- ②日本(天長六 A.D. 829) 中京撰
- ③〔原〕國寶經藏寺藏古寫本〔校〕無
- ④〔序品(上)……………一四
- (一)方便品(上)……………一五
- (二)譬喻品(中)……………一六
- (三)信解品(中)……………一七
- (四)藥草喻品(中)……………一八
- (五)授記品(中)……………一九
- (六)化城喻品(中)……………二〇
- (七)五百弟子受記品(下)……………二一
- (八)授學無學人記品(下)……………二二
- (九)法師品(上)……………二三
- (一〇)見寶塔品(下)……………二四
- (一一)提婆達多品(下)……………二五
- (一二)持品(下)……………二六
- (一三)安樂行品(下)……………二七

- (一)從地涌出品(下)……………二八
- (二)如來壽量品(下)……………二九
- (三)分別功德品(下)……………三〇
- (四)隨喜功德品(下)……………三一
- (五)法師功德品(下)……………三二
- (六)常不輕菩薩品(下)……………三三
- (七)如來神力品(下)……………三四
- (八)囑累品(下)……………三五
- (九)藥王菩薩本事品(下)……………三六
- (十)妙音菩薩品(下)……………三七
- (十一)觀世音菩薩普門品(下)……………三八
- (十二)陀羅尼品(下)……………三九
- (十三)妙莊嚴王本事品(下)……………四〇
- (十四)普賢菩薩勸發品(下)……………四一

cf. No. 262 妙法蓮華經

No. 2190

法華經開題(一卷)

[英・四]

- ①〔日〕Hok-ke-kyō-kai-dai
- ②日本(天長六 A.D. 829) 空海撰
- ③日本大藏經法華部章疏二
- ④〔原〕久安六年寫高山寺藏本〔校〕①長寬三年寫高山寺藏本 ②永正八年刊高野山正智院藏本 ③弘法大師全集本
- ⑤〔一〕妙法蓮華經序品第一……………一三
- cf. No. 262 妙法蓮華經
- ⑥No. 2190 法華經開題(異本一)・法華經釋(異本二)・法華經開題(異本三)・法華經密號(異本四)・法華經略釋(異本五)・法華經略釋(異本六)

No. 2190

法華經開題(一卷・異本一)

[英・五]

- ①〔日〕Hok-ke-kyō-kai-dai
- ②日本(天長六 A.D. 829) 遍照庵樂記

- ①〔原〕平安時代中期寫高野山正智院藏本〔校〕①平安時代末期寫高野山正智院藏本 ②弘法大師全集本

- ②〔一〕妙法蓮華經序品第一……………一五

cf. No. 262 妙法蓮華經

- ③No. 2190 法華經開題・法華經釋(異本二)・法華經開題(異本三)・法華經密號(異本四)・法華經略釋(異本五)・法華經略釋(異本六)

No. 2190

法華經釋(一卷・異本二)

[英・五]

- ①〔日〕Hok-ke-kyō-shaku

- ②日本(承和元 A.D. 834) 空海撰

- ③日本大藏經法華部章疏二

- ④〔原〕弘法大師全集本〔校〕①高野山正智院藏本 ②慶長三年寫高野山正智院藏本

cf. No. 262 妙法蓮華經

- ⑤No. 2190 法華經開題・法華經開題(異本一)・法華經開題(異本三)・法華經密號(異本四)・法華經略釋(異本五)・法華經略釋(異本六)

No. 2190

法華經開題(一卷・異本三)

[英・五]

- ①〔日〕Hok-ke-kyō-kai-dai

- ②日本(天長六 A.D. 829) 空海撰

- ③〔原〕平安時代末期寫高山寺藏本〔校〕①長寬三年寫高山寺藏本 ②平安時代中期寫高野山正智院藏本 ③安元二年寫高野山正智院藏本 ④弘法大師全集本

cf. No. 262 妙法蓮華經

- ⑤〔一〕妙法蓮華經序品第一……………一五

cf. No. 2190 法華經開題・法華經開題(異本一)・法華經密號(異本二)・法華經略釋(異本三)・法華經略釋(異本四)・法華經略釋(異本五)・法華經略釋(異本六)

(四)・法華略疏釋(異本五)・法華開題(異本六)

No. 2190

法華經密號(一卷・異本四)

[英・(一)]

① [日] Hok-ke-kyō-mishu-gō

② 日本(寶龜—承和=A.D. 774—835) 空海撰

③ 日本大藏經法華部章疏二

④ [原] 弘法大師全集本 [校] 無

⑤ cf. No. 262 妙法蓮華經

cf. No. 2190 法華經開題・法華經開題(異本一)・法華經釋(異本二)・法華經開題(異本三)・法華略疏釋(異本五)・法華開題(異本六)

(異本一)

No. 2190

法華略疏釋(一卷・異本五)

[英・(一)]

① [日] Hok-ke-kyō-hi-shyaku

② 日本(寶龜—承和=A.D. 774—835) 空海撰

③ [原] 長寬三年寫高山寺藏本 [校] 平安朝末期寫高山寺藏本

④ cf. No. 262 妙法蓮華經

cf. No. 2190 法華經開題・法華經開題(異本一)・法華經釋(異本二)・法華經開題(異本三)・法華略疏釋(異本五)・法華開題(異本六)

(異本一)

(異本二)

No. 2190

法華開題(一卷・異本六)

[英・(一)]

① [日] Hok-ke-kaidai 無量義經略釋

② 日本(天長=A.D. 829) 空海撰

③ 日本大藏經法華部章疏二

④ [原] 平治元年寫高山寺正智院藏本 [校] 無

⑤ cf. No. 262 妙法蓮華經

cf. No. 2190 法華經開題・法華經開題(異本一)・法華經釋(異本二)・法華經開題(異本三)・法華略疏釋(異本五)・法華開題(異本六)

法華經釋(異本二)・法華經開題(異本三)・法華經密號(異本四)・法華略疏釋(異本五)

No. 2191

法華經秘釋(一卷)

[英・(一)]

① [日] Hok-ke-kyō-hi-shaku

② 日本(康治=A.D. 1143) 覺鑒撰

③ 日本大藏經法華部章疏二

④ [原] 德川時代刊密嚴諸經釋本 [校] 興教大師全集本

⑤ (一) 淺略經(顯)……………(一六)

(二) 深秘門(密)……………(一六)

1 興教因緣……………(一六)

2 攝經分齊……………(一六)

3 演大意……………(一六)

4 解題目……………(一六)

5 入文判釋……………(一六)

⑥ cf. No. 262 妙法蓮華經

No. 2192

入真言門住如實見講演法華略儀(二卷)

① [日] Nyū-shin-gon-mon-jū-nyō-jisshū-ken-kō-en-hok-ke-kyō-hi-shaku 講演法華儀

② 日本(貞觀=A.D. 867) 圓珍撰

③ 日本大藏經法華部章疏二・大日本佛教全集卷第三

④ [原] 仁安三年寫高山寺藏本 [校] 寛文五年刊天台小部集釋本 ⑤ 寛政二年刊大正大學藏本

⑥ (附) 無量義經德行品(上)……………(一六)

(一) 序品(上)……………(一六)

(二) 方便品(上)……………(一六)

(三) 譬喻品(上)……………(一六)

(四) 信解品(上)……………(一六)

(五) 藥草喻品(下)……………(一六)

(六) 授記品(下)……………(一七)

(七) 轉化城喻品(下)……………(一七)

(八) 五百弟子授記品(下)……………(一七)

(九) 授學無學人記品(下)……………(一七)

(一〇) 釋法師品(下)……………(一七)

(一一) 見寶塔品(下)……………(一七)

(一二) 提婆達多品(下)……………(一七)

(一三) 勸持品(下)……………(一七)

(一四) 安樂行品(下)……………(一七)

(一五) 從地湧出品(下)……………(一七)

(一六) 如來壽量品(下)……………(一七)

(一七) 分別功德品(下)……………(一七)

(一八) 隨喜功德品(下)……………(一七)

(一九) 法師功德品(下)……………(一七)

(二〇) 常不輕菩薩品(下)……………(一七)

(二一) 如來神力品(下)……………(一七)

(二二) 囑累品(下)……………(一七)

(二三) 藥王品(下)……………(一七)

(二四) 妙音菩薩品(下)……………(一七)

(二五) 觀世音菩薩普門品(下)……………(一七)

(二六) 陀羅尼品(下)……………(一七)

(二七) 妙莊嚴王本事品(下)……………(一七)

(二八) 普賢菩薩勸發品(下)……………(一七)

(附) 佛說觀普賢菩薩行法經(下)……………(一七)

⑥ cf. No. 262 妙法蓮華經

講演法華儀講義二卷(寫・谷大)……………(一七)

No. 2193

註無量義經(三卷)

[英・(一)]

① [日] Chū-mō-ryō-gi-kyō 無量義經注抄・無量義經注釋・無量義經開釋

② 日本(天平神護元—弘仁=A.D. 765—822) 最澄撰

③ 日本大藏經法華部章疏二

④ [原] 慶安五年刊大正大學藏本 [校] 傳教大師全

集本

- ⑥〔日〕德行記(一)……………三〇四
〔日〕說法品(三)……………三二
〔日〕十功德品(三)……………三三
⑦〔日〕No. 276 無量義經

No. 2194

佛說觀音菩薩行法經記(二卷・三卷)

- ①〔日〕Bussetsu-kwan-fu-gen-bo-satsu-gyō-to-kyō-ki 觀音賢經記
②日本(一)和2 A.D. 888 圓珍撰
③大日本佛教全書第二六
④〔原〕安永九年刊本〔校〕寛文七年刊本 ⑤大谷大學藏本刊行年代未詳活字本
⑥〔日〕No. 277 佛說觀音菩薩行法經

No. 2195

法華開示抄(二十八卷)

〔英・法・德〕

- ①〔日〕Hokke-kajishō
②日本(承元) A.D. 1208 貞盛撰
③日本大藏經法華部章疏一、大日本佛教全書第一九
④〔原〕樂師寺藏寫本〔校〕大日本佛教全書
⑤一序品上(一)……………三五
⑥八世深密行因證敷(一)……………三五
⑦釋尊於阿私仙所求經十六王子以後行敷(一)……………三六
⑧釋尊入三昧無量義經以前敷(一)……………三六
⑨此初大相故事(一)……………三七
⑩必說一乘事(一)……………三七
⑪就通三乘事(一)……………三八
⑫今經聲聞退大應化敷(一)……………三八
⑬根未熟故事(一)……………三九
⑭不定種姓必退大乘敷(一)……………三九
⑮七方便迴心頓悟事(一)……………四〇
⑯今經正宗爲頓悟說敷(一)……………四一

- (一)今經可攝半滿二教耶(一)……………三五
(二)今經題目白字事(一)……………三六
(三)蓮華者四色中何耶(一)……………三六
序品中(三)

- (一)正宗二釋(一)……………三六
(二)如是我們(一)……………三七
(三)住王舍城(一)……………三八
(四)上茅城俱蘇摩城同異(一)……………三八
(五)普聞聲聞山者鷄足山敷(一)……………三九
(六)今經會座可有緣覺耶(一)……………三九
(七)跋陀婆羅菩薩經論同異(一)……………四〇
序品下(三)

- (一)羅睺羅瞋嫉之子事(一)……………三七
(二)寶光天子者日天子敷(一)……………三七
(三)色界天主四神變釋事(一)……………三八
(四)四衆圍繞事(一)……………三八
(五)爲諸菩薩說大乘經(一)……………三九
(六)頓悟菩薩可有出水義(一)……………三九
(七)曼陀羅華名事(一)……………四〇
(八)動地瑞相通十方世界敷(一)……………四〇
(九)依止說內成就體事(一)……………四一
(一〇)放眉間白毫相光事(一)……………四一
(一一)照于東方事(一)……………四二
(一二)白毫照無色界敷事(一)……………四二
(一三)彌勒菩薩問入定相事(一)……………四三
(一四)各領四天下事(一)……………四三
二方便品上(四)

- (一)所說一乘爲方便故名方便品敷(一)……………四三
(二)攝下方便證文事(一)……………四三
(三)後五波羅蜜多事(一)……………四三
(四)其智慧門事(一)……………四四
(五)新發聲聞菩薩事(一)……………四四
(六)誘無大乘事(一)……………四五
(七)五千上慢還來今經會座敷(一)……………四五
(八)爲中根說火宅爲下根說化城有何故耶(一)……………四六

- (九)一大事體何物耶(一)……………四六
(一〇)總含體一乘事(一)……………四六
(一一)二乘所有功德皆大乘云事以何義證之耶(一)……………四六
序品下(五)

- (一)方便教一乘證文事(一)……………四六
(二)方便聚一乘證文事(一)……………四六
(三)簡別一乘時可簡別三乘耶(一)……………四六
(四)法華論會別一乘證文事(一)……………四六
(五)會行義引何文證之耶事(一)……………四六
(六)簡別被別一乘限不定姓敷通定姓敷事(一)……………四六
方便品下(五)

- (一)付一乘十因第八中第一慈樂大師何釋敷(一)……………四六
(二)初意樂約不定性說之敷(一)……………四六
(三)定性二乘入涅槃後可身智還生耶(一)……………四六
(四)今經一乘顯了說敷(一)……………四六
(五)此唯攝入彼通出生(一)……………四六
(六)決定迴心求無上覺(一)……………四六
(七)勝鬘四乘(一)……………四六
(八)尙無一乘(一)……………四六
(九)蟻法王出世與彌勒同時敷(一)……………四六
(一〇)今經正宗會座有定性聲聞敷(一)……………四六
(一一)今經以前可說二乘作佛敷(一)……………四六
(一二)如我昔所願(一)……………四六
(一三)我知此衆生(一)……………四六
(一四)當品時千二百聲聞自知當作佛耶(一)……………四六
三譬喻品上(六)

- (一)七種具足煩惱性衆生(一)……………四六
(二)七喻正機誰人耶(一)……………四六
(三)七喻十無上俱非指何品敷(一)……………四六
(四)以三平等對七喻可名殘耶(一)……………四六
(五)以上根授記疑爲別品敷(一)……………四六
(六)斷諸疑悔(一)……………四六
(七)我本著邪見(一)……………四六

(一)世尊知我心(二)	三〇五
(二)我昔教如志願佛道(三)	三〇五
(三)舍利弗遇馬勝唯聞苦諦歎(四)	三〇六
(四)過無量無邊(五)	三〇六
(五)華光如來名號(六)	三〇七
(六)今經舍利弗與華嚴第八會舍利弗同歎(七)	三〇八
(七)華光如來國土有二乘機歎(八)	三〇九
(八)末法可有行證二義歎(九)	三〇九
(九)釋迦正法唯五百年(十)	三〇九
(十)華光如來正像末劫歎(十一)	三一〇
(十一)舍利弗投記時同名菩薩同得授記歎(十二)	三一〇
(十二)各各脫身所著上衣(十三)	三一〇
(十三)火宅喻五門於三乘如何分別之耶(十四)	三一
釋論品下(十五)	三一
(一)衣縫机案明二乘因行歎(十六)	三一
(二)二乘人可乘羊鹿二車耶(十七)	三一
(三)羊鹿二車體無漏後得智歎(十八)	三一
(四)中小二子求羊鹿車歎(十九)	三一
(五)菩薩大子可乘車(二十)	三一
(六)牛車體理智中何耶(二十一)	三一
(七)三車四車(二十二)	三一
(八)求一切智佛智自然智無師智(二十三)	三一
(九)是朽故宅屬于一人(二十四)	三一
(十)聞有人言義(二十五)	三一
(十一)先因遊戲來入此宅(二十六)	三一
(十二)乃至不受餘經一偈(二十七)	三一
四信解品(二十八)	三一
(一)爲對治何執說獅子喻耶(二十九)	三一
(二)亦信亦解(三十)	三一
(三)須菩提等四人中授歎(三十一)	三一
(四)於菩薩法(三十二)	三一
(五)不生一念好樂之心(三十三)	三一
(六)中道見佛喻(三十四)	三一
(七)退流生死喻(三十五)	三一

(一)并會親族國王大臣(二)	三二五
(二)以四大聲聞領解可爲三時證文耶(三)	三二五
(三)一切諸法皆悉空寂(四)	三二六
(四)令得無漏無上大果(五)	三二六
五藥草喻品(六)	三二六
(一)藥草喻圖今經意歎(七)	三二七
(二)今品種子無上著文殘歎(八)	三二八
(三)草二木喻破何執耶(九)	三二八
(四)破有法王出現世間(十)	三二九
(五)以二乘凡位爲小草歎(十一)	三二九
(六)三乘共十地(十二)	三三〇
(七)以無性有情可取小草耶(十三)	三三〇
(八)中草體(十四)	三三〇
(九)漸悟菩薩受變易身已去三草中何(十五)	三三〇
(十)初發心時便成正覺(十六)	三三〇
(十一)故等所行(十七)	三三〇
(十二)今此文說種子無上歎(十八)	三三〇
(十三)聲聞小行(十九)	三三〇
(十四)前所修行皆不減(二十)	三三〇
(十五)正法華日光喻(二十一)	三三〇
六授記品(二十二)	三三〇
(一)無學聖者起來與執依聞藥草喻歎(二十三)	三三〇
(二)授記品名有體性是有第三義歎(二十四)	三三〇
(三)可自他知自不知授記耶(二十五)	三三〇
(四)可有自他俱不知授記耶(二十六)	三三〇
(五)故知作成立有前後(二十七)	三三〇
(六)四大聲聞所供養佛不云恒河沙有何故耶(二十八)	三三〇
(七)五果迴心所經必八六四二萬等劫歎(二十九)	三三〇
(八)雖有魔及魔民(三十)	三三〇
(九)不知當云何得佛無上慧(三十一)	三三〇
(十)當供無數萬億諸佛(三十二)	三三〇
(十一)迴路延授記(三十三)	三三〇
(十二)其最後身得佛智慧(三十四)	三三〇
(十三)多摩羅跋提樹香佛名號何釋之耶(三十五)	三三〇

(一)多諸天人(二)	三三〇
(二)大目犍連捨是身已(三)	三三〇
七化城喻品上(四)	三三〇
(一)化城體何物耶(五)	三三〇
(二)化城者唯解脫所證有餘涅槃歎(六)	三三〇
(三)我以如來知見力故(七)	三三〇
(四)釋迦修行不越三祇(八)	三三〇
(五)破魔軍已垂得阿耨菩提(九)	三三〇
(六)智勝如來他受身證文(十)	三三〇
(七)大通智勝佛他受身變化中何耶(十一)	三三〇
(八)一座十劫(十二)	三三〇
(九)十方梵王請轉法輪(十三)	三三〇
(十)梵王所居宮殿供養智勝如來佛納受之歎(十四)	三三〇
(十一)一百八十劫空過無有佛(十五)	三三〇
(十二)忍辱者增益(十六)	三三〇
(十三)智勝如來說緣起法時現座有緣覺衆歎(十七)	三三〇
(十四)而於諸漏心得解脫(十八)	三三〇
(十五)釋迦說法唯一會何(十九)	三三〇
(十六)智勝如來成道二萬劫(二十)	三三〇
(十七)智勝如來可說第二時(二十一)	三三〇
化城喻品下(二十二)	三三〇
(一)智勝成道二萬劫間全不說法歎(目)	三三〇
(二)智勝如來可說第二時教耶(目)	三三〇
(三)其餘衆生千萬億衆(二十二)	三三〇
(四)第十六我釋迦牟尼佛(二十三)	三三〇
(五)是人雖生滅度之想(二十四)	三三〇
(六)滅度想(二十五)	三三〇
(七)涅槃經八六四萬迴心(二十六)	三三〇
(八)信解堅固了達空法(二十七)	三三〇
(九)譬如五百由旬(二十八)	三三〇
(十)過三百由旬化作一城(二十九)	三三〇
(十一)十劫坐道場佛法不現前(三十)	三三〇
八弟子品(卅)	三三〇

(一) 唯凡非聖(四)	三六九	(七) 受持爲一讀誦爲一義可有哉(四)	三六四	(八) 忽有華現事(六)	三六九
(二) 懷昔大緣根事者得定後歟(四)	三六九	(八) 誘入誘法罪輕重(四)	三六五	(九) 文殊禮多寶歟事(五)	三六九
(三) 五百千二百授記名同記(四)	三六九	(九) 須臾聞之即得究竟(四)	三六五	(一〇) 文殊禮分身耶事(五)	三六九
(四) 當權那陳如等爲高名案歟(四)	三六九	(一〇) 成就自然智(四)	三六五	(一一) 以龍及女可爲德耶事(五)	三六九
(五) 五百聲聞授記解後歟(四)	三六九	(一一) 樂王今告汝(四)	三六五	(一二) 十信八相龍女成道證歟(五)	三六九
(六) 滿慈領解(四)	三六九	(一二) 法華最第一(四)	三六五	(一三) 可許速疾成道耶事(五)	三六九
(七) 當權那權化證文(四)	三六九	(一三) 必知得近阿耨菩提(四)	三六五	(一四) 龍女成道現證利歟事(五)	三六九
(八) 過去七佛取釋尊耶(四)	三六九	(一四) 大慈悲爲聖(四)	三六五	(一五) 龍女成道四類益事(五)	三六九
(九) 於昔千億佛(四)	三六九	一 寶珠品(六)	三六五	一 三勤持品(六)	三六九
(一〇) 滿慈授記化身成道歟(四)	三六九	(一) 今品示現身平等如何釋之耶(四)	三六五	(一) 勤持安樂行品前後(五)	三六九
(一一) 憐陳如者五百弟子內歟(四)	三六九	(二) 清淨國土無上文殊歟(四)	三六五	(二) 萬大七諸他土弘經耶(五)	三六九
(一二) 五百羅漢千二百聲聞內歟(四)	三六九	(三) 多寶如來說今經歟(四)	三六五	(三) 八千聲聞授記(五)	三六九
(一三) 其不在此會(四)	三六九	(四) 見言有現見一義歟(四)	三六五	(四) 何故變色而視如來(五)	三六九
(一四) 疑其衣裘(四)	三六九	(五) 未通心二乘生變化淨土歟(四)	三六五	(五) 總記攝學無學聖者歟(五)	三六九
(一五) 其人醉臥(四)	三六九	(六) 寶塔清現著始在此品歟(四)	三六五	一 四安樂行品(六)	三六九
(一六) 起已遊行到於他國(四)	三六九	(七) 平等大惠今經別名歟(四)	三六五	(一) 聞大乘經(五)	三六九
九人記品(四)	三六九	(八) 其佛本行菩薩道時(四)	三六五	(二) 明珠喻文殊歟(五)	三六九
(一) 阿難羅雲高衆歟(四)	三六九	(九) 初補後實所作同故(四)	三六五	(三) 前說明珠是後文故(五)	三六九
(二) 名高之記一異一同(四)	三六九	(一〇) 分身來時變淨土故(四)	三六五	(四) 今品說無上(五)	三六九
(三) 羅睺羅尊者權化歟(四)	三六九	(一一) 分身諸佛三度可坐耶(四)	三六五	(五) 四安樂行與不釋行同歟(五)	三六九
(四) 壽命無有量(四)	三六九	(一二) 欲令三變至於道故(四)	三六五	(六) 亦不行不分別(五)	三六九
(五) 新發意菩薩八千人(四)	三六九	(一三) 各將一大菩薩(四)	三六五	(七) 不以小乘法答(五)	三六九
(六) 於空王佛所(四)	三六九	(一四) 白銀黃金世界分身來集歟(四)	三六五	(八) 除煩惱慧及憐慈想(五)	三六九
(七) 我爲太子時羅睺爲長子(四)	三六九	(一五) 十方分身國土淨土歟(四)	三六五	(九) 生大慈心(五)	三六九
(八) 學無學一千人供養佛數(四)	三六九	(一六) 淨土中可有諸山耶(四)	三六五	(一〇) 於非菩薩人中(五)	三六九
(九) 千人同時成佛歟(四)	三六九	(一七) 身出妙香遍十方國(四)	三六五	(一一) 譬如強力轉輪聖王(五)	三六九
(一〇) 分身國土淨土歟(四)	三六九	(一八) 對比說離中初一類著說神通事歟(四)	三六五	一 五涌出品(九)	三六九
(一一) 淨土可有諸山等耶(四)	三六九	一 提婆品(七)	三六五	(一) 過八恒河沙數(五)	三六九
一〇 法師品(五)	三六九	(一) 提婆品羅什譯歟(五)	三六五	(二) 經五十小劫(五)	三六九
(一) 當品并持品爲正宗分耶(四)	三六九	(二) 四本遊三事(五)	三六五	(三) 池涌菩薩乘蓮華歟(五)	三六九
(二) 當品中可說法力耶(四)	三六九	(三) 時世人壽命無量事(五)	三六五	(四) 除前修習學小乘者(五)	三六九
(三) 持力者攝修行力歟(五)	三六九	(四) 天主如來記別事(五)	三六五	(五) 乃不識一人(五)	三六九
(四) 法師品得名(五)	三六九	(五) 今品可說乘平等耶事(五)	三六五	(六) 我於伽耶城(五)	三六九
(五) 一念隨喜(五)	三六九	(六) 除多寶佛當還本土事(五)	三六五	(七) 出釋氏宮去伽耶城(五)	三六九
(六) 不說施他等四行(五)	三六九	(七) 文殊往龍宮時分事(五)	三六五	(八) 釋尊出家成道年歲(五)	三六九

一六壽品(三〇)

- (一)三身成道(六).....四七
- (二)樹下成道(六).....四七
- (三)今昔一時(六).....四八
- (四)不集功德人體(六).....四八
- (五)菩提無上文殊(六).....四八
- (六)彌勒四請(六).....四九
- (七)除經法請(六).....四九
- (八)應化非真佛(六).....四九
- (九)化身說有為如幻(六).....五〇
- (一〇)我常在此(六).....五〇
- (一一)遠成近成(六).....五〇
- (一二)我本行菩薩道(六).....五〇
- (一三)身子從迦葉世至釋迦世經幾生耶(六).....五〇
- (一四)總名一生(六).....五〇
- (一五)復至他國遺使還苦(六).....五一
- (一六)離近而不見(六).....五一
- (一七)時我及衆僧(六).....五一
- (一八)常在靈鷲山(六).....五一
- (一九)大化身土可有成壞(六).....五一

一七分別功德品(三二)

- (一)今品說已滿果數(六).....四七
 - (二)今品中可說受持讀誦益(六).....四七
 - (三)無生忍著初地益數(六).....四七
 - (四)無礙辯才何地益耶(六).....四七
 - (五)八生當得阿耨菩提(六).....四八
 - (六)摩尼如意(六).....四八
 - (七)其一乘體即有爲慧(六).....四九
 - (八)於阿耨菩提無有是處(六).....四九
 - (九)亦以百千萬億讚歎之法(六).....五〇
- 一八隨喜功德品(三二)
- (一)如是展轉至第五十五(六).....五〇
 - (二)有想無想非有想非無想(六).....五〇
 - (三)與滿闍浮提(六).....五一
 - (四)三十二相有勝劣歟(六).....五一

(一)一字隨喜得益(六)

- (一)何況最初於會中聞(六).....五三
- (二)陀羅尼菩薩共生一處(六).....五三

一九法師功德品(三三)

- (一)六根所得功德等(六).....五三
 - (二)六根淨功德限地前歟(六).....五三
 - (三)小化身可化三千界耶(六).....五三
 - (四)四淨根者不修行今經可有耶(六).....五三
 - (五)六根淨即諸根互用歟(六).....五三
 - (六)諸根互用地位(六).....五三
 - (七)轉提桓因在勝殿上(六).....五三
 - (八)父母所生清淨肉眼(六).....五三
 - (九)菩薩地說勝解行位(六).....五三
 - (一〇)寶幢位得六根淨耶(六).....五三
 - (一一)壞根不壞境(六).....五三
 - (一二)法威力故鼻根照三千界(六).....五三
 - (一三)假似香體(六).....五三
 - (一四)上至有頂諸天身香(六).....五三
 - (一五)初生退沒香(六).....五三
 - (一六)古根應亦得三千界味(六).....五三
 - (一七)皆變成上味(六).....五三
 - (一八)梵天王魔王自在大自在(六).....五三
 - (一九)離詞彌樓山(六).....五三
- 二〇不輕品(三三)
- (一)獲大罪報如前所說(六).....五三
 - (二)不輕行久遠實成後行歟(六).....五三
 - (三)威音王佛值土化身歟(六).....五三
 - (四)最初威音王如來(六).....五三
 - (五)不輕禮拜記行佛性歟(六).....五三
 - (六)不輕記別限有性者歟(六).....五三
 - (七)皆悉禮拜讚嘆(六).....五三
 - (八)但行禮拜(六).....五三
 - (九)更增壽命(六).....五三
 - (一〇)皆信伏隨從(六).....五三
 - (一一)千劫於阿鼻地獄(六).....五三

- (一)獅子月等五百比丘尼(六).....五三
- (二)當品可示現勝妙力無上耶(六).....五三

二一神品(三三)

- (一)神力品可安經末耶(六).....五三
- (二)爾時千世界微塵等菩薩(六).....五三
- (三)神力品中現幾神力耶(六).....五三
- (四)出廣長舌上至梵世(六).....五三
- (五)皆悉遍照十方世界(六).....五三
- (六)多寶如來現神力歟(六).....五三
- (七)現神力時滿百千歲(六).....五三
- (八)故攝舌相(六).....五三
- (九)說偈令聞故(六).....五三
- (一〇)地皆六種振動(六).....五三
- (一一)餘經有五非勝不釋(六).....五三

二二囑累品(三四)

- (一)經論相違難(六).....五三
- (二)現大神力(六).....五三
- (三)摩頂一手歟(六).....五三
- (四)以今經付屬聲聞歟(六).....五三
- (五)佛三智慈如來智慧(六).....五三
- (六)多寶佛塔還可如故(六).....五三
- (七)自此已後更無遠處(六).....五三
- (八)衆本相違難(六).....五三
- (九)衆喜悲情難(六).....五三

二三藥王品(三四)

- (一)行苦行力可開二種耶(六).....五三
- (二)本事言(六).....五三
- (三)不可言聲聞(六).....五三
- (四)八十億菩薩(六).....五三
- (五)佛壽四萬二千劫(六).....五三
- (六)現一切色身三昧(六).....五三
- (七)以神通力顯(六).....五三
- (八)是名眞法供養(六).....五三
- (九)觀迦維頻婆羅(六).....五三
- (一〇)我以佛法囑累於汝(六).....五三

(一) 此他受用(ヤ)	四三
(二) 燃百福莊嚴(ヤ)	四三
(三) 十寶山中(ヤ)	四三
(四) 緣覺聖者說法耶(ヤ)	四三
(五) 如暗得燈如炬除暗(ヤ)	四三
(六) 若有女人(ヤ)	四三
(七) 病即消滅(ヤ)	四三
(八) 不言佛讚證不可(ヤ)	四三
二 四妙音品(三)	
(一) 今品示現教化衆生行苦行力歟(ヤ)	四四
(二) 以白毫相名大人相歟(ヤ)	四四
(三) 十六種三昧何地益耶(ヤ)	四四
(四) 汝莫輕彼國(ヤ)	四四
(五) 我身六百八十萬由旬(ヤ)	四四
(六) 問佛來不證不可(ヤ)	四四
(七) 唯願世尊示我今見(ヤ)	四四
(八) 妙音大士見多寶歟(ヤ)	四四
(九) 妙音現幾種身耶(ヤ)	四四
(十) 妙音現凡聖身可說今經耶(ヤ)	四四
(十一) 此娑婆世界無量菩薩亦得三昧(ヤ)	四四
(十二) 妙音大士來此界禮分身諸佛歟(ヤ)	四四
二 五普門品(三)	
(一) 以今品可爲此經流通分耶(ヤ)	四五
(二) 觀音大士可利不念衆生耶(ヤ)	四五
(三) 紹繼無量壽(ヤ)	四五
(四) 有性者有盡時歟(ヤ)	四五
(五) 無盡意菩薩大悲聞提歟(ヤ)	四五
(六) 決定應受業(ヤ)	四五
(七) 依未解脫者建立定受業(ヤ)	四五
(八) 未入僧祇位轉定業歟(ヤ)	四五
(九) 經是論錯(ヤ)	四五
(十) 觀音成道實成道歟(ヤ)	四五
(十一) 觀音可現菩薩身耶(ヤ)	四五
(十二) 受此法施珍寶璣路(ヤ)	四五
(十三) 無盡意出家菩薩歟(ヤ)	四五

(四) 敬塔非佛證不可(ヤ)	四六
(五) 二分不齊證不可(ヤ)	四六
(六) 示現生死涅槃平等(ヤ)	四六
(七) 今品備顯可有梵本耶(ヤ)	四六
(八) 添品法華中汝觀觀音行過應請方所(ヤ)	四六
意答歟皆是普賢(ヤ)	四六
(九) 自在之業(ヤ)	四六
二 六陀羅尼品(三)	
(一) 呪縛持體(ヤ)	四六
(二) 陀羅尼通心不相應歟(ヤ)	四六
(三) 陀羅尼有所證義歟(ヤ)	四六
(四) 爲得法義辨才則無礙解(ヤ)	四六
(五) 法義二種總持配經何文歟(ヤ)	四六
(六) 今品說無生忍總持歟(ヤ)	四六
(七) 令百由旬內(ヤ)	四六
(八) 四十二億諸佛所說(ヤ)	四六
(九) 四天俱說神呪歟(ヤ)	四六
二 七鼓王品(三)	
(一) 餘品中亦說功德勝力歟(ヤ)	四七
(二) 當品題目不云靜藏淨眼有何故耶(ヤ)	四七
(三) 淨眼是藥王(ヤ)	四七
(四) 今在七寶菩提樹下(ヤ)	四七
(五) 雲雷音宿王華智佛他受用身歟(ヤ)	四七
(六) 法眼淨益(ヤ)	四七
(七) 今品示現乘平等歟(ヤ)	四七
二 八勸發品(三)	
(一) 普賢菩薩所證理與一切有情理其體一歟(ヤ)	四七
(二) 普賢菩薩當品時始來今經會座歟(ヤ)	四七
(三) 普賢來此界時可禮多寶如來耶(ヤ)	四七
(四) 普賢來此界蒙本土佛呵歟(ヤ)	四七
(五) 四法成就人位次(ヤ)	四七
(六) 初見劣身可一七日(ヤ)	四七
(七) 未見六師文(ヤ)	四七
(八) 不見佛故文略無果(ヤ)	四七

(九) 受持讀誦解其義經文三品條中說何(ヤ)	四八
(十) 施他等易行受持等難行(ヤ)	四八
(十一) 作禮而去文有梵本歟(ヤ)	四八
(附) 法華開示抄(三)	四八
一 無量義經(三)	
(一) 輪王乘(ヤ)	四八
(二) 大小輪王金銀等之外歟(ヤ)	四八
(三) 忍辱根益(ヤ)	四八
(四) 不經僧祇(ヤ)	四八
(五) 經文所說華嚴即華嚴經歟(ヤ)	四八
(六) 我先道場等(ヤ)	四八
二 普賢經(三)	
(一) 若見普賢(ヤ)	四八
(二) 然後方得(ヤ)	四八
(三) 寶樹高妙五千由旬(ヤ)	四八
(四) 即見東方(ヤ)	四八
(五) 但見寶地寶座(ヤ)	四八
(六) 諸大菩薩以爲眷屬(ヤ)	四八
① No. 292 妙法蓮華經	
No. 296	
金光明最勝王經玄樞 (十卷) (天竺)	
① (日) Kōhōōtōpōsaishōwōkyōgen 金光 明經玄樞	
② 日本(承和一一貞觀) A.D. 835—871 願曉等集	
③ 日本大藏經方等部章疏二	
④ (原) 寶曆三年寫東大寺藏本 (校) 日本大藏經	
⑤ (教興因)	四九
(一) 顯宗體(一)	四九
(二) 明據教(一)	四九
(三) 釋名義(一)	四九
(四) 解本文(一)	四九
1 序品(一)	四九
2 壽量品(一)	四九
3 分別三身品(四一五)	四九

4	夢見懺悔品(五)	六六
5	滅業障品(六)	六六
6	淨地品(一)	六六
7	蓮華喻讚品(七)	六六
8	金勝陀羅尼品(八)	六六
9	顯空性品(九)	六六
10	依空滿願品(十)	六六
11	四天王觀察人天品(十一)	六六
12	四天王護國品(十二)	六六
13	無染著陀羅尼品(十三)	六六
14	如意寶珠品(十四)	六六
15	大辯才天女品(十五)	六六
16	大吉祥天女品(十六)	六六
17	增長財物品(十七)	六六
18	堅牢地神品(十八)	六六
19	大將品(十九)	六六
20	王法正論品(二十)	六六
21	善生王品(二十一)	六六
22	諸天藥叉護持品(二十二)	六六
23	授記品(二十三)	六六
24	除病品(二十四)	六六
25	長者子流水品(二十五)	六六
26	捨身品(二十六)	六六
27	十方菩薩讚嘆品(二十七)	六六
28	妙幢菩薩讚嘆品(二十八)	六六
29	菩提樹神讚嘆品(二十九)	六六
30	大辯才天女讚嘆品(三十)	六六
31	付囑品(三十一)	六六

①	序品(一)	六六
②	如來壽量品(二)	六六
③	分別三身品(三)	六六
④	夢見懺悔品(四)	六六
⑤	滅業障品(五)	六六
⑥	最淨地陀羅尼品(六)	六六
⑦	蓮華喻讚品(七)	六六
⑧	金勝陀羅尼品(八)	六六
⑨	重顯空性品(九)	六六
⑩	依空滿願品(十)	六六
⑪	四天王觀察人天品(十一)	六六
⑫	四天王護國品(十二)	六六
⑬	無染著陀羅尼品(十三)	六六
⑭	如意寶珠品(十四)	六六
⑮	大辯才天女品(十五)	六六
⑯	大吉祥天女品(十六)	六六
⑰	增長財物品(十七)	六六
⑱	堅牢地神品(十八)	六六
⑲	大將品(十九)	六六
⑳	王法正論品(二十)	六六
㉑	善生王品(二十一)	六六
㉒	諸天藥叉護持品(二十二)	六六
㉓	授記品(二十三)	六六
㉔	除病品(二十四)	六六
㉕	長者子流水品(二十五)	六六
㉖	捨身品(二十六)	六六
㉗	十方菩薩讚嘆品(二十七)	六六
㉘	妙幢菩薩讚嘆品(二十八)	六六
㉙	菩提樹神讚嘆品(二十九)	六六
㉚	大辯才天女讚嘆品(三十)	六六
㉛	付囑品(三十一)	六六

金光明最勝王經註釋 (十卷) [美・P・P]
No. 2197

① [日] Kōkōmyōsaijō-wō-gyō-chō-shaku
② 日本 (神龜一延曆) P. A. D. 728—798 明一集
③ [原] 奈良東大寺藏古寫本 [校] 無

最勝王經羽足 (一卷) [美・G・H]
No. 2198

① [日] Satōhōkyō-shō 最勝羽足
② 日本 (一天平九 A.D. 797) 平備撰
③ [原] 京都青蓮院藏古寫本 [校] 無
④ (一) 說時
⑤ (二) 法華經與此經壽量差別
⑥ (三) 法華經此經一乘差別
⑦ (四) 妙幢夢
⑧ (五) 無舍利所以
⑨ (六) 妙幢於何身起壽量及於何身求舍利
⑩ (七) 妙幢不聞三身品
⑪ (八) 變化身及他受用身似有骸骨而示現也
⑫ (九) 舍利有三類
⑬ (一〇) 梨車昆童子位及補陳如婆羅門位
⑭ (一一) 捨身行
⑮ (一二) 八地以上不超劫所由
⑯ (一三) 超劫義
⑰ (一四) 緣起所超劫是何劫耶
⑱ (一五) 不得超三無數大劫
⑲ (一六) 根性有利鈍差別
⑳ (一七) 三身命根差別
㉑ (一八) 此經正釋三身兼說一乘
㉒ (一九) 此經緣起自答壽量最長遠
㉓ (二〇) 如意寶光耀天女者
㉔ (二一) 照疏云四天王觀察人天品以下二十一品爲
流通分云云
㉕ (二二) 照疏第一云若以二十八品爲經正宗者
㉖ (二三) 照疏云問般若亦涅槃者云云
㉗ (二四) 照疏云問堅牢地神與菩提樹神善女天若同
人耶若異人耶
㉘ (二五) 問答門
㉙ (二六) 壽量品說訖
㉚ (二七) 乘寶門
㉛ (二八) 乘有無門
㉜ (二九) 經云於三世法皆無生忍
㉝ (三〇) 金光明妙法等頌

- (三) 問何故四佛同說此耶……………八五
- (四) 經宗照師二說……………八五
- (五) 會處義……………八五
- (六) 攝教分齊義……………八七
- (七) 教所被攝……………八七

- 1 三身品……………八七
- 2 夢見品……………八八
- 3 滅業品……………八八
- 4 最淨地品……………八八
- 5 喻讚品……………八八
- 6 金勝品……………八八
- 7 顯空品……………八八
- 8 滿願品……………八八
- 9 人大品……………八八
- 10 護國品……………八八
- 11 無染著陀羅尼品……………八八
- 12 如意品……………八八
- 13 大辯才天女品……………八八
- 14 吉祥天女品……………八八
- 15 增長品……………八八
- 16 樂叉品……………八八
- 17 普生王品……………八八
- 18 授記品……………八八
- 19 除病品……………八八
- 20 持身品……………八八
- 21 十方菩薩讚歎品……………八八
- 22 依空滿願品……………八八

Oct. No. 665 金光明最勝王經

No. 2199

最勝王經開題 (一卷) [美・八三]

- ① [日] Sai-shō-wō-gyō-kai-dai
- ② 日本 (寶龜一承和=A.D. 774—835) 空海撰
- ③ 日本大藏經方部章疏二 弘法大師全集第一
- ④ [原] 弘法大師全集本 [校] 高野山光澤院藏本

- ① (一) 序品……………八五
- Oct. No. 665 金光明最勝王經

No. 2198 (附)

金勝王經祕密伽陀 (一卷) [美・八三]

- ① [日] Kon-shō-ō-gyō-hi-mitsu-ka-da 最勝王經祕密伽陀
- ② 日本 (弘仁=A.D. 813) 眞圓撰
- ③ 弘法大師全集第四
- ④ [原] 弘法大師全集本 [校] 保延四年寫高野山正智院藏本

- ⑤ (一) 歸命伽陀七言……………八五
- (二) 第一卷序品今用斷請……………八五
- (三) 懷悔伽陀……………八五
- (四) 壽量舍利涅槃等緣合用發願……………八五
- (五) 第二卷三身品……………八五
- (六) 夢見懷悔品……………八五
- (七) 第三卷滅業品……………八五
- (八) 第四卷最淨地陀羅尼品……………八五
- (九) 第五卷增長品……………八五
- (十) 金勝顯空滿願四王四品七言……………八五
- (十一) 第六卷四天王護國品……………八五
- (十二) 第七卷普賢菩薩主。如意寶珠四言。願……………八五
- (十三) 第八卷吉祥天。聖母。信。夜叉……………八五
- (十四) 王法政論品七言……………八五
- (十五) 第九卷持身品。諸天夜叉。授記。諸水等品五品。七言……………八五
- (十六) 第十卷持身品。四言……………八五
- (十七) 讚歎品四言……………八五
- (一八) 付囑品五言……………八五
- (一九) 至心懷悔……………八五
- (二〇) 至心發願……………八五

Oct. No. 665 金光明最勝王經

No. 2200

仁王經開題 (一卷) [美・八三]

- ① [日] Nin-no-gyō-kai-dai 仁王護國般若波羅蜜經開題
- ② 日本 (寶龜一承和=A.D. 774—835) 空海撰
- ③ 日本大藏經般若部章疏
- ④ [原] 高野山寶龜院藏古版本 [校] 高野山正智院藏本
- ⑤ 弘法大師全集本
- ⑥ (一) 序品……………八五
- Oct. No. 216 仁王護國般若波羅蜜多經
- ⑦ 寶龜院本・文明十六年撰 正智院本元祿十七年寫

No. 2201

金剛般若波羅蜜經開題 (一卷) [美・一七]

- ① [日] Kon-gō-han-nyā-ha-ra-mitsu-kyō-kai-dai 金剛經開題
- ② 日本 (寶龜一承和=A.D. 774—835) 空海撰
- ③ 日本大藏經般若部章疏 弘法大師全集第四
- ④ [原] 弘法大師全集本 [校] 鎌倉時代寫高野山正智院藏本
- Oct. No. 285 金剛般若波羅蜜經

No. 2202

般若心經述義 (一卷) [美・一七]

- ① [日] Han-nyā-shin-gyō-jissai-gi 心經述義
- ② 日本 (天平勝寶=A.D. 752) 智光撰
- ③ 日本大藏經般若部章疏 大日本佛教全書第六
- ④ [原] 大谷大學藏寫本 [校] 日本大藏經本
- Oct. No. 281 般若波羅蜜多心經
- ⑤ 大谷大學藏本・寛文六年寫

No. 2203 A

般若心經祕鍵 (一卷) [美・一七]

- ① [日] Han-nyā-shin-gyō-hi-ken 心經祕鍵
- ② 日本 (弘仁=A.D. 832) 空海撰
- ③ 日本大藏經般若部章疏
- ④ [原] 弘法大師全集本 [校] 無

1. The first step is to identify the problem or question that needs to be answered. This involves understanding the context and the specific requirements of the task.

(五)演義沙三上麻學(三十一元)……

第二十七卷——第三十五卷……………三七

第四十八卷—第五十八卷	三〇五
第五十九卷—第六十四卷	三〇五
第六十五卷—第七十二卷	三〇五
第七十三卷—第七十六卷	三〇五
第七十七卷—第八十卷	三〇五
貞元華嚴經音義 (一卷)	三〇五
cf. No. 2206 B 貞元華嚴經音義	

No. 2206 B

貞元華嚴經音義 (一卷)

〔毛文〕

①〔日〕Tōgen-ke-gō-gyō-on-gei	
②日本 (一建辰 A.D. 1230) 喜海撰	
③〔原〕安貞二年寫高山寺藏本〔校〕無	
④卷第一—卷第九	三〇五
卷第十一—卷第十一	三〇五
卷第十三—卷第十三	三〇五
卷第十八—卷第十八	三〇五
卷第三十二—卷第四十	三〇五
cf. No. 2206 A 大方廣佛華嚴經	
cf. No. 2206 A 新譯華嚴經音義	

No. 2207

淨土三部經音義集 (四卷)

〔毛文〕

①〔日〕Jo-do-san-bu-kyō-on-gei 三部經音義	
②日本 (一嘉祿 A.D. 1226) 信瑞纂	
③〔原〕正德五年寫大正大學藏本〔校〕大谷大學藏寫本	
④(一)無量壽經卷上(一)	三〇五
(二)無量壽經卷下(二)	三〇五
(三)無量壽經卷上(三)	三〇五
(四)阿彌陀經卷上(四)	三〇五
cf. No. 360 佛說無量壽經	
cf. No. 363 佛說觀無量壽佛經	
cf. No. 366 佛說阿彌陀經	

No. 2208 A

淨土疑端 (四卷)

〔毛文〕

①〔日〕Jo-dō-gi-tan	
②日本 (弘安 A.D. 1288) 顯意述	
③〔原〕正保二年刊本〔校〕無	
④(一)玄義分中疑端(一)	三〇五
1 各發無上心下三心菩提心同異之事(一)	三〇五
2 共發金剛志下末法時機不可發金剛志事(一)	三〇五
付。煩惱斷不斷事(一)	三〇五
3 歸命盡十方十方西方一救決判之事(一)	三〇五
4 法性真如海下所中何無歸法文耶之事(一)	三〇五
5 學佛大悲下二乘目調心云何學大悲耶事(一)	三〇五
6 願教一乘海下今經一乘願教決判之事(一)	三〇五
7 今乘二教教下二教一教一教決判之事(一)	三〇五
8 隱於西化下一代教興爲今經序之事(一)	三〇五
9 然衆生下真言教攝根頓障重事(一)	三〇五
10 如大經說下觀經弘願如大經說釋決判事(一)	三〇五
11 甘南無阿彌陀佛者下青藤文之事(一)	三〇五
12 聖衆莊嚴下法界同生三輩爲觀境否事(一)	三〇五
13 淨信心下今經佛力示觀義細釋之事(一)	三〇五
14 觀佛爲宗等下一經兩宗義決釋之事(一)	三〇五
15 菩薩藏教下二藏二教爲日宗判教事(一)	三〇五
16 出在何文下已說定散出在未說五文事(一)	三〇五
17 十二觀爲定時下可爲十六定時之事(一)	三〇五

18 三昧異名下三昧異名文不見華嚴事(一)	三〇五
付。思惟可通散善之事(一)	三〇五
19 一請定善下自宗三輩屬散善義未成事(一)	三〇五
20 次下散善緣下三福業可夫人請事(一)	三〇五
21 即以通理破下諸師因果推驗義道理顯然事(一)	三〇五
22 法性生身變易生身名義體相差別之事(一)	三〇五
23 岸上之者下何用齊爲自他共許故能破不成事(一)	三〇五
付。涅槃七乘沒斷善細釋事(一)	三〇五
24 重舉返對下重舉與返對問答決判事(一)	三〇五
25 上品凡夫下上品機已入十信機數十信前機歟事(一)	三〇五
26 以佛願力下一日發戒人乘何願力往生耶事(一)	三〇五
27 若論小聖下聖人所居位地攝九品中否事(一)	三〇五
28 到彼華開下道理文證以四義可曾修大乘人責事(一)	三〇五
29 凡言菩提下不退別時成佛別時異義決判事(一)	三〇五
付。今宗許一行成佛否事(一)	三〇五
30 功德雲比丘下不論淺深念佛名言總一行證事(一)	三〇五
31 爲簡外道下天台作判無此義依何義作此釋事(一)	三〇五
32 通論家不會論意下可非通論家誤事(一)	三〇五
33 彌陀經云下一經念佛有三異彼證說此證不可成事(一)	三〇五
34 云何起行下論文無起行文之事(一)	三〇五
35 何故不論下不論言重重細釋事(一)	三〇五
36 如經中說下此何經文耶事(一)	三〇五
付。願行差別(一)	三〇五

37	聞他說言下唯願別時本據實事(一)	四六〇
38	付。相續不相續願行續事(一)	四六一
39	十願十行下六字願行具足決判之事(一)	四六一
40	同性經下彼經似淨土化總屬報身事(一)	四六一
41	無意壽經下別願應身因不可報身因事(一)	四六一
42	一一願言下十八願何言一一耶事(一)	四六一
43	自他受用義性宗相宗所判之事(一)	四六一
44	上輩三人乃來迎此人下不可有報身來迎事(一)	四六一
45	以斯聖教驗知下大品未說彌陀事如何驗知事(一)	四六一
46	下輩三人是下今釋不可當論文事(一)	四六一
47	先證小果下於彼界二乘心種生不生決判事(一)	四六一
48	何時得忍下非經未得忍義決判事(一)	四六一
49	非是光臺下光臺所現通依正否事(一)	四六一
50	所引見彼國土文問答決判之事(一)	四六一
51	十三異方便下異方便體在光臺何闕下文十三觀耶之事(一)	四六一
52	序分義中疑端十五條(一)	四六一
53	一。如是我聞下一句證信決判之事(一)	四六一
54	二。正明發起序下二序三序決判之事(一)	四六一
55	三。日夜十二時下假實二時決判之事(一)	四六一
56	四。或在山林等下。代說處攝今經一時事(一)	四六一
57	五。影現嚴儀下光臺密見佛決判之事(一)	四六一
58	六。感荷佛恩下示觀先領佛恩事(一)	四六一
59	七。一種淨土下所現皆報土一種耶之事(一)	四六一
60	八。或可故隱等下西方為勝決判之事(一)	四六一
61	九。我今樂生下夫人見知願心莊嚴土耶事(一)	四六一
62	十。非無時佛語下五文有佛語體義決判事(一)	四六一
63	十一。機緣未具等下自開三願義決判事(一)	四六一

12	世福開為四義決判之事(一)	四六一
13	引聖勸凡下數動機引聖勸凡難事(一)	四六一
14	說清淨業下懺悔清淨念佛清淨決判事(一)	四六一
15	入觀住心下佛力觀成體決判之事(一)	四六一
16	(一)定善義中疑端二十五條(一)	四六一
17	一。今直就法下從日觀正宗定立義決判之事(一)	四六一
18	二。親身四天下四大觀法式經文本據等事(一)	四六一
19	三。取一觀水下一觀水法式經文本據等事(一)	四六一
20	四。舍華未出下九品花合由疑障耶之事(一)	四六一
21	五。付。舍華邊界官胎同異之事(一)	四六一
22	六。付。九品邊地同異之事(一)	四六一
23	七。為說華座下此許說後七可總許說事(一)	四六一
24	八。願力所成下華座得成願實事(一)	四六一
25	九。皆是佛恩下不見有云何佛恩耶事(一)	四六一
26	十。方寸一尺下依此法式還可自力觀事(一)	四六一
27	十一。三身同證下三身中何名法界身耶事(一)	四六一
28	十二。法界即業生界下諸經業生界外別明法界事(一)	四六一
29	十三。或有行者下唯識觀與佛性觀差別事(一)	四六一
30	十四。假立三十一相下形像云何具相好耶事(一)	四六一
31	十五。真如法界身豈有相下可具法身色相事(一)	四六一
32	十六。指方立相下自理理隔異可置權門事(一)	四六一
33	十七。立相住心向不能得下不能得三字決判事(一)	四六一
34	十八。無術通入下維摩經意唯地唯空共不成事(一)	四六一
35	十九。備修業行下今觀門屬諸行敬屬念佛敬事(一)	四六一

18	此有三義下諸行可有此三條之事(一)	四六一
19	付。此三緣通觀佛否之事(一)	四六一
20	四十八願中下四十八願中有諸行往生願否事(一)	四六一
21	定散文中下定散其唯標專念證據實事(一)	四六一
22	淨土一切聖人下既有人天難類何云一切聖人事(一)	四六一
23	當起自心下此觀何不觀來迎耶之事(一)	四六一
24	想水表地下為以真水還表真地耶之事(一)	四六一
25	宿願力故下四十八願中是何願力耶之事(一)	四六一
26	能觀所觀下佛如意業生如意細釋之事(一)	四六一
27	(四)散善義中疑端三十五條(一)	四六一
28	一。二輩散善下下輩善事(一)	四六一
29	二。一品中下十一門互九品樣事(一)	四六一
30	三。意密難知下意密難釋事(一)	四六一
31	四。貪瞋邪偽下自力心三業調不調共簡事(一)	四六一
32	五。深信之心下責今釋所據事(一)	四六一
33	六。一者決定下佛法中歡心為障事(一)	四六一
34	七。二者決定下三心出觀經何信三經耶事(一)	四六一
35	八。若佛所說等下不了義一代決判相違事(一)	四六一
36	九。此名就人下何句為就人科耶事(一)	四六一
37	十。然行有下二行俱立信否之事(一)	四六一
38	十一。言正行下二行二修同異決判之事(一)	四六一
39	十二。若依禮請下觀察為助業攝否事(一)	四六一
40	十三。過去今生下何不論未來壽耶事(一)	四六一
41	十四。付。此中攝前難難善否之事(一)	四六一
42	十五。及自造罪下三心不退之事(一)	四六一
43	十六。願力之道下道義前後相違事(一)	四六一

- 16 三心既具下三心願即行義決判之事(四) 四九
17 又此三心下三心攝定再義決判之事(四) 四九
18 念柳者即專念下六念念佛可定善事(四) 四九
19 佛恐行者下三心具足人何可有疑耶事(四) 四九
20 五門相續下上三品中五門所攝專事(四) 四九
21 第九門等下中下一品無來迎山之事(四) 四九
22 受菩薩二法下苦法可非淨土因事(四) 四九
23 十一部經下指一經數指多經數之事(四) 四九
24 所聞化設下上來諸品廣讀諸行之事(四) 四九
25 簡讀法下諸法攝不攝之事(四) 四九
26 抑止門下彌陀抑止耶釋迦抑止耶之事(四) 四九
27 五逆已作下已作人指彌陀耶彼等他經得脫事(四) 四九
28 無由得念柳名下不能觀念故似轉教口稱何言念柳名耶之事(四) 四九
29 正念歸依下憶念者可觀念事(四) 四九
30 付屬名號下諸師經名勸持付屬釋之事(四) 四九

⑥ Cf. No. 1753 觀無量壽佛經疏

cf. No. 2208 B 觀經義問愚答鈔

cf. No. 2208 C 觀經義問愚答鈔

No. 2208 B

觀經義問愚答鈔 (一卷) [C. 1753]

- ① [日] Kwan-gyo-gi-ken-mon-gu-to-sho
② 日本 (弘安) A.D. 1285 證忍記
③ 深草義書第二
④ [原] 深草義書本 [校] 無
⑤ (一) 頓教一乘海者(疑端玄義六) 四九
(二) 言弘願者如大經說等者(疑端玄義十) 四九
(三) 聖衆莊嚴現在彼衆法界同生者(疑端玄義十) 四九
(四) 出在何文者有通有別等者(疑端玄義十六) 四九

- (五) 如華嚴說思惟正受但是三昧異名者(疑端玄義十八) 四九
(六) 雖有二請唯是定善者(疑端玄義十九) 四九
(七) 久來通論之家不會論意等者(疑端玄義三十) 四九
(八) 開他說言等者(疑端玄義三十七) 四九
(九) 又無量壽經等者(疑端玄義四十) 四九
(十) 未審何時得忍等者(疑端玄義四十七) 四九
(十一) 我今樂生彌陀等者(疑端序分九) 四九
(十二) 四十八願中唯明專念等者(疑端定善十九) 四九
(十三) 定散文中唯標專念等者(疑端定善二十) 四九
(十四) 三輩散善一門等者(疑端散善十一) 四九
(十五) 言正行者專依往生經等者(疑端散善十一) 四九
(十六) 三心既具無行不成者(疑端散善十六) 四九
(十七) 觀無量壽佛經疏
(十八) 淨土疑端
(十九) 觀經義問愚答鈔

No. 2208 C

觀經義問愚答鈔 (一卷) [C. 1753]

- ① [日] Kwan-gyo-gi-ken-mon-gu-to-sho
② 日本 (弘安) A.D. 1285 願意述
③ [原] 深草義書本 [校] 無
④ (一) 頓教一乘海者問如本(疑端玄義六) 四九
(二) 言弘願者如大經說等者問如本(疑端玄義十) 四九
(三) 聖衆莊嚴現在彼衆法界同生者如本(疑端玄義十六) 四九
(四) 出在何文者有通有別等者問如本(疑端玄義十六) 四九
(五) 如華嚴說思惟正受者但是三昧異名者問如本(疑端玄義十八) 四九
(六) 雖有二請唯是定善者問如本(疑端玄義三十) 四九

- (七) 久來通論之家不會論意等者問如本(疑端玄義三十二) 四九
(八) 開他說言等者問如本(疑端玄義三十七) 四九
(九) 又無量壽經云等者問如本(疑端玄義四十) 四九
(十) 未審何時得忍等者問如本(疑端玄義四十七) 四九
(十一) 我今樂生彌陀等者問如本(疑端序分九) 四九
(十二) 四十八願中唯明專念等者問如本(疑端定善十九) 四九
(十三) 定散文中唯標專念等者問如本(疑端定善二十) 四九
(十四) 三輩散善一門等者問如本(疑端散善十一) 四九
(十五) 言正行者專依往生經等者問如本(疑端散善十一) 四九
(十六) 三心既具無行不成等者問如本(疑端散善十六) 四九
(十七) 觀無量壽佛經疏
(十八) 淨土疑端
(十九) 觀經義問愚答鈔

No. 2209

觀經疏傳通記 (十五卷) [C. 1753]

- ① [日] Kwan-gyo-sho-den-zu-ki 傳通記
② 日本 (建治元) A.D. 1275-1276 良忠述
③ [原] 文政五年刊古玄信師書入本 [校] 無
(一) 玄義分傳通記(一六) 四九
(二) 序分傳通記(一六) 四九
(三) 定善義傳通記(一〇一二) 四九
(四) 散善義傳通記(三一三) 四九
(五) 觀無量壽佛經疏

見聞二十六卷(刊・谷大、正大)……………良心 良榮
再鈔二十七卷(寫・谷大、正大)
受決抄緣起一卷(寫・谷大、正大)
緣鈔四十八卷(刊・谷大、正大)
緣鈔米金鈔一卷(寫・谷大、正大)
懸談一卷……………妙瑞

No. 2210

阿彌陀經略記 (一卷) [天・文]

- ① [日] A-mi-da-kyo-rak-ki
- ② 日本(大藏部一寬仁元 A.D. 942—1017)源信撰
- ③ 大日本佛教全書第三
- ④ [原] 承應三年刊大正大學藏本 [校] 無
- cf. No. 366 佛說阿彌陀經

No. 2211

大日經開題 (一卷) [天・文]

- ① [日] Dai-nichi-kyo-kai-dai
- ② 日本(寶龜一承和 A.D. 774—835)空海撰
- ③ 弘法大師全集第四
- ④ [原] 弘法大師全集本 [校] ①古版本應永三十四年寫高野山正智院藏本 ②永享四年寫高野山正智院藏本
- cf. No. 848 大毘盧遮那成佛神變加持經
- cf. No. 2211 異本一・二・三・四・五・六

- 開善一卷(寫・寶壽院)
- 口筆一卷(刊)……………了賢
- 口筆一卷(刊)……………兼澄
- 愚草一卷(刊)……………顯瑞
- 講錄一卷(刊)……………道應
- 指示論議一卷(寫・寶壽院)……………源慶
- 諸本大綱一卷……………顯瑞
- 鈔一卷(刊)……………道範
- 鈔一卷(刊)……………有快
- 鈔一卷(寫・寶壽院)……………寶有

寶壽一卷(刊・龍大、京專)……………兼澄作
祕釋三卷(刊)
文次第一卷(刊)
問題一卷(寫・寶壽院、寶壽院)……………有快撰

No. 2211

大日經開題 (一卷・異本三) [天・文]

- ① [日] Dai-nichi-kyo-kai-dai
- ② 日本(寶龜一承和 A.D. 774—835)空海撰
- ③ [原] 弘法大師全集本 [校] ①寬元三年寫高野山正智院藏本 ②德川時代寫高野山正智院藏本
- cf. No. 848 大毘盧遮那成佛神變加持經
- cf. No. 2211 大日經開題・異本一・三・四・五・六

No. 2211

大日經略開題 (一卷・異本二) [天・文]

- ① [日] Dai-nichi-kyo-rak-kai-dai
- ② 日本(寶龜一承和 A.D. 774—835)空海撰
- ③ [原] 弘法大師全集本 [校] ①元亨四年寫高野山寶壽院藏本 ②天正九年寫高野山寶壽院藏本 ③元文四年修補東寺觀智院藏本
- cf. No. 848 大毘盧遮那成佛神變加持經
- cf. No. 2211 大日經開題・同異本一・三・四・五・六

No. 2211

大日經開題 (一卷・異本三) [天・文]

- ① [日] Dai-nichi-kyo-kai-dai
- ② 日本(寶龜一承和 A.D. 774—835)空海撰
- ③ [原] 弘法大師全集本 [校] ①室町時代寫高野山正智院藏本 ②嘉應元年寫高野山寶壽院藏本
- cf. No. 848 大日經
- cf. No. 2211 大日經開題・同異本一・二・四・五・六

No. 2211

大日經開題 (一卷・異本四) [天・文]

- ① [日] Dai-nichi-kyo-kai-dai
- ② 日本(寶龜一承和 A.D. 774—835)空海撰
- ③ [原] 弘法大師全集本 [校] 正平七年寫高野山寶壽院藏本
- cf. No. 848 大日經
- cf. No. 2211 大日經開題・同異本一・二・三・五・六

No. 2211

大日經開題 (一卷・異本五) [天・文]

- ① [日] Dai-nichi-kyo-kai-dai
- ② 日本(寶龜一承和 A.D. 774—835)空海撰
- ③ [原] 弘法大師全集本 [校] 室町時代寫高野山正智院藏本
- cf. No. 848 大日經
- cf. No. 2211 大日經開題・同異本一・二・三・四・六

No. 2211

大日經開題 (一卷・異本六) [天・文]

- ① [日] Dai-nichi-kyo-kai-dai
- ② 日本(寶龜一承和 A.D. 774—835)空海撰
- ③ [原] 弘法大師全集本 [校] 無
- cf. No. 848 大日經
- cf. No. 2211 大日經開題・同異本一・二・三・四・五
- ④ 弘法大師全集本・正安三年寫

No. 2212

大毘盧遮那經指歸 (一卷) [天・文]

- ① [日] Dai-butsu-na-kyo-shiki 大日經指歸
- ② 日本(弘仁一寬平 A.D. 814—891)圓珍述
- ③ 日本大藏經密部章疏卷上・大日本佛教全書第一二
- ④ [原] 大日本佛教全書本 [校] ①仁平二年寫觀智院藏本 ②日本大藏經本
- cf. No. 848 大毘盧遮那成佛神變加持經
- cf. No. 2212 大毘盧遮那成道經心目

No. 2212

大毘盧遮那成道經心口傳 (一卷) [天二五]

① [日] Dai-butsu-sha-na-jō-do-kyō-shin-moku 大毘盧遮那成道經心口傳

② 日本(天安) A.D. 858 圓珍述

③ 大日本佛教全書第二六、日本大藏經密部章疏上

④ [原] 東寺觀智院藏古寫本 [校] 日本大藏經

⑤ U. No. 2212 大日經推勘

⑥ 觀智院本・貞治五年寫

No. 2213

大日經疏妙印鈔 (八十卷) [天二五]

① [日] Dai-nichi-kyō-shō-myo-in-shō 妙印鈔

② 日本(延慶元)元德寺 A.D. 1308-1338 有範記

③ [原] 京都專門學校藏寫本 [校] 東京都仁和寺藏古寫本 ④ 濃岐無量壽院藏古寫本

⑤ (一) 大意(一)……………五

(二) 緣起分(一)……………五

(三) 疏緣起分(一)……………五

(四) 釋入真言門佳心品第一(一)……………二

(五) 釋入曼荼羅具緣具智品第二(一)……………一五

(六) 釋息障品第三(四)……………三八

(七) 釋普通具智藏品第四(四)……………四八

(八) 釋世間成就品第五(四)……………五九

(九) 釋悉地出現品第六(四)……………六六

(一〇) 釋成就悉地品第七(四)……………七〇

(一一) 釋轉字輪曼荼羅行品第八(五)……………一〇

(一二) 釋密印品第九(五)……………四九

(一三) 釋字輪品第十(五)……………四二

(一四) 釋秘密曼荼羅品第十一(五)……………四六

(一五) 釋入秘密曼荼羅法品第十二(五)……………五三

(一六) 釋入秘密曼荼羅位品第十三(六)……………五七

(一七) 釋秘密八印品第十四(六)……………五八

(一八) 釋持明聖藏品第十五(六)……………五九

(一九) 釋阿闍梨真智品第十六(六)……………六〇

(二〇) 釋布字品第十七(六)……………六〇

(二一) 釋受方便學處品第十八(七)……………六〇

(二二) 釋百字生品第十九(七)……………六〇

(二三) 釋百字果相應品第二十(七)……………六〇

(二四) 釋百字成就持誦品第二十二(七)……………六八

(二五) 釋百字成就持誦品第二十二(七)……………六八

(二六) 釋百字真言法品第二十三(四)……………六五

(二七) 釋善提性品第二十四(五)……………六三

(二八) 釋三昧耶品第二十五(五)……………六五

(二九) 釋說如來品第二十六(六)……………六九

(三〇) 釋世出世護摩法品第二十七(六)……………六〇

(三一) 釋說本會三昧品第二十八(六)……………六二

(三二) 釋說無相三昧品第二十九(六)……………六四

(三三) 釋世出世持誦品第三十(六)……………六六

(三四) 釋藥樂品第三十一(六)……………六二

(三五) 釋後問答(八)……………六二

⑥ U. No. 1735 大毘盧遮那成佛經疏

⑦ U. No. 2214 大日經妙印鈔口傳

⑧ [原] 文化十一年寫入大正大學藏本 [校] 明應二年寫高野山智藏院藏本

(一) 總題……………六九

(二) 大毘盧舍那事……………六九

(三) 成佛事……………六九

(四) 神變加持事……………六九

(五) 然此口證乃至心地事……………六九

(六) 現觀諸法乃至生死中人事……………六九

(七) 爾時世尊乃以是秘密事……………六九

(八) 總題……………六九

(九) 大毘盧舍那事……………六九

(一〇) 成佛事……………六九

(一一) 神變加持事……………六九

(一二) 然此口證乃至心地事……………六九

(一三) 現觀諸法乃至生死中人事……………六九

(一四) 爾時世尊乃以是秘密事……………六九

大日經疏妙印鈔口傳 (十卷) [天二五]

① [日] Dai-nichi-kyō-shō-myo-in-shō-kuden

② 日本(元德寺) A.D. 1338 有範記

③ [原] 文化十一年寫入大正大學藏本 [校] 明應二年寫高野山智藏院藏本

(一) 總題……………六九

(二) 大毘盧舍那事……………六九

(三) 成佛事……………六九

(四) 神變加持事……………六九

(五) 然此口證乃至心地事……………六九

(六) 現觀諸法乃至生死中人事……………六九

(七) 爾時世尊乃以是秘密事……………六九

(八) 總題……………六九

(九) 大毘盧舍那事……………六九

(一〇) 成佛事……………六九

(一一) 神變加持事……………六九

(一二) 然此口證乃至心地事……………六九

(一〇) 別題

(七) 此品統論乃至自心品事……………四三

(八) 自心發菩提乃至嚴淨心佛國事……………四三

(九) 入真言門略有三事……………四三

(一〇) 經題序……………四三

(一一) 薄伽梵事……………四三

(一二) 廣大金剛法界等事……………四三

(一三) 如來信解乃至種間飾事……………四三

(一四) 菩薩之身為師子座事……………四三

(一五) 四箇印明順逆次第相續事……………四三

(一六) 四箇印明順逆次第相續事……………四三

(一七) 住心品……………四三

(一八) 順逆名字事……………四三

(一九) 第一第二第三說所名字由來事……………四三

(二〇) 說三轉出緒事……………四三

(二一) 八箇四箇間合同一事……………四三

(二二) 十九執金剛……………四三

(二三) 今真言門乃全唯以一行一道而成正覺事……………四三

(二四) 一切衆生色心實相等事……………四三

(二五) 爲欲發起大悲胎藏秘密方便等事……………四三

(二六) 謂如實知自心等事……………四三

(二七) 心虛空菩提事……………四三

(二八) 佛已開示淨菩提乃至大衆竟等事……………四三

(二九) 決了十方三世一切佛法等事……………四三

(三〇) 然後爲說即心之印事……………四三

(三一) 五諸佛大秘密外道不能識等事……………四三

(三二) 以行著得此心時乃至我今悉開示事……………四三

(三三) 觀察三心乃不四分之一度於信解事……………四三

(三四) 具緣品……………四三

(三五) 金剛手領解事……………四三

(三六) 諸佛說曼荼羅事……………四三

(三七) 如來遍觀告勸事……………四三

(三八) 阿闍梨索德中善解真言實義事……………四三

(三九) 驚發地神事……………四三

No. 2216

大日經疏演奧鈔 (六十卷)

〔五・七〕

①〔日〕 Dai-nichi-kyō-shū-ten-ō-shō 大疏演奧鈔・演
奧鈔

②日本 (德治元—貞治元 A.D. 1306—1362) 皇實撰
述

③〔原〕寶永五年刊大正大學藏本 〔校〕無

④〔一〕經大意(一)……………

⑤〔二〕具緣品(一)……………

⑥〔三〕息燈品(一)……………

⑦〔四〕普通真言藏品(一)……………

⑧〔五〕世間成就品(一)……………

⑨〔六〕悉地出現品(一)……………

⑩〔七〕成就悉地品(一)……………

⑪〔八〕轉字輪曼荼羅行品(一)……………

⑫〔九〕密印品(一)……………

⑬〔一〇〕字輪品(四)……………

⑭〔一一〕秘密漫荼羅品(四)……………

⑮〔一二〕入秘密法品(四)……………

⑯〔一三〕入秘密漫荼羅品(四)……………

⑰〔一四〕秘密八印品(五)……………

⑱〔一五〕持明禁戒品(五)……………

⑲cf. No. 1796 大日經疏
今案一卷…………… 慈光

No. 2217

大日經疏指心鈔 (十六卷)

〔五・七〕

①〔日〕 Dai-nichi-kyō-shū-shi-shin-shō 大疏指心鈔

②日本 (文永四年 A.D. 1087) 賴瑜撰

③〔原〕寛文元年刊本 (校) 室町時代高野山寶眼
院藏本

④〔一〕疏卷第一之一(一)……………

⑤〔二〕疏卷第一之一(二)……………

⑥〔三〕疏卷第一之一(三)……………

大日經疏鈔 (八十五卷)

〔五・七〕

①〔日〕 Dai-nichi-kyō-shō 大日經口之疏鈔・口疏
有快鈔

②日本 (貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快撰

③日本大藏經經部章疏卷上……………

④〔原〕承應四年版高野山清淨心院藏本 〔校〕同本
鎌田親庵手入本 ⑤日本大藏經・密門有範手入本

⑥〔一〕第一本鈔(一—四)……………

⑦〔二〕第一本鈔(五—八)……………

⑧〔三〕第一本鈔(九—一二)……………

⑨〔四〕第一本鈔(一三—一六)……………

⑩〔五〕第一本鈔(一七—二〇)……………

⑪〔六〕第一本鈔(二一—二四)……………

⑫〔七〕第一本鈔(二五—二八)……………

No. 2218

大日經疏鈔 (八十五卷)

〔五・七〕

①〔日〕 Dai-nichi-kyō-shō 大日經口之疏鈔・口疏
有快鈔

②日本 (貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快撰

③日本大藏經經部章疏卷上……………

④〔原〕承應四年版高野山清淨心院藏本 〔校〕同本
鎌田親庵手入本 ⑤日本大藏經・密門有範手入本

⑥〔一〕第一本鈔(一—四)……………

⑦〔二〕第一本鈔(五—八)……………

⑧〔三〕第一本鈔(九—一二)……………

⑨〔四〕第一本鈔(一三—一六)……………

⑩〔五〕第一本鈔(一七—二〇)……………

⑪〔六〕第一本鈔(二一—二四)……………

⑫〔七〕第一本鈔(二五—二八)……………

羅漢寺藏本 ②大谷大學藏本

③〔一〕住心品第一之一(一)……………

④〔二〕住心品第一之一(二)……………

⑤〔三〕住心品第一之一(三)……………

⑥cf. No. 1796 大毘盧遮那成佛經疏

No. 2220

大日經供養次第法疏私記 (八卷)

〔五・七〕

①〔日〕 Dai-nichi-kyō-kū-yō-shi-dai-hō-shō-shi-ki 供
養法私記・大日經供養法私記

②日本 (文永七—文和元 A.D. 1270—1352) 有範撰

③〔原〕仁和寺藏古寫本 〔校〕無

④〔一〕釋眞言行學處品第一之一……………

⑤〔二〕釋眞言行學處品第一之二……………

⑥〔三〕釋眞言行學處品第一之三……………

⑦〔四〕釋眞言行學處品第一之四……………

⑧〔五〕釋眞言行學處品第一之五……………

⑨〔六〕釋眞言行學處品第一之六……………

⑩〔七〕釋眞言行學處品第一之七……………

⑪〔八〕釋眞言行學處品第一之八……………

⑫〔九〕釋眞言行學處品第一之九……………

⑬〔一〇〕釋眞言行學處品第一之十……………

⑭〔一一〕釋眞言行學處品第一之十一……………

⑮〔一二〕釋眞言行學處品第一之十二……………

金剛頂經開題 (一卷)

〔五・七〕

①〔日〕 Kongō-chō-kyō-kai-tai 金剛頂一切如來真
實攝大乘現證大教王經開題・金剛頂大教王經開題

②日本 (寶龜一—承和十 A.D. 774—835) 空海撰

③日本大藏經般若部章疏・弘法大師全集第四

④〔原〕高野山光臺院藏寫本 〔校〕鎌倉時代高野
山寶眼院藏本 ⑤建長二年寫仁和寺藏本 ⑥鎌倉
時代仁和寺藏本 ⑦仁安二年鳥東寺寶善提院藏
本 ⑧弘法大師全集本

⑨cf. No. 865 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教
王經

⑩cf. Nos. 2222—2225 教王經開題・金剛頂大教王經

疏・金剛頂經偈釋・金剛頂大教王經私記

周註一卷或三卷(寫・高大)

開書二卷(寫・金剛三昧院)

墨草三卷(寫・京專・寶壽院)

科・帖(寫・寶壽院)

支談一帖(寫・寶壽院)

指示論議一卷(寫・寶壽院)

鈔一卷刊・龍大・谷大)

鈔下卷刊)

鈔玄義分二卷(寫・京專)

幼學鈔三卷(寫)

幼學鈔玄義分一卷(刊・谷大・龍大)

道範

宏賢

賴隆

良基

泉寶

有快

泉寶

泉寶

泉寶

泉寶

泉寶

教王經開題(一卷)

(K・1)

① [日] Kyō-o-gyō-kaidai

② 日本(寶壽院一承和 A.D. 774-888) 空海撰

③ 日本大藏經密經部章疏下・弘法大師全集第四

④ [原] 建長二年(仁和寺藏本) [校] 平安時代寫

高野山寶壽院藏本 ⑤ 弘法大師全集本

⑥ cf. No. 865 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教

王經

cf. Nos. 2221, 2222, 2223 金剛頂經開題・金剛頂

大教王經疏・金剛頂經偈釋・金剛頂大教王經私記

No. 2223

金剛頂大教王經疏(七卷)

(K・1)

① [日] Kon-gō-chō-dai-kyō-o-gyō-shū 金剛頂經疏

② 日本(仁壽元 A.D. 851) 圓仁撰

③ 大日本佛教全書第四三

④ [原] 寶壽院藏古寫本 [校] 寶永六年刊大正大

學藏本 ⑤ 高野山正智院藏古寫本

⑥ cf. No. 865 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教

王經

cf. Nos. 2221, 2222, 2223, 2224, 2225 金剛頂經開題・教

王經開題・金剛頂經偈釋・金剛頂大教王經私記

② 乙本缺第一・二・三卷

No. 2224

金剛頂經偈釋(一卷)

(K・11)

① [日] Kon-gō-chō-gyō-geshaku

② 日本(長元 A.D. 1038) 賴尊撰

③ [原] 平安朝末寫石山寺藏本 [校] 無

④ cf. No. 865 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教

王經

cf. Nos. 2221-2223, 2225 金剛頂經開題・教王經

開題・金剛頂大教王經疏・金剛頂大教王經私記

No. 2225

金剛頂大教王經私記(十九卷)

(K・11)

① [日] Kon-gō-chō-dai-kyō-o-gyō-shi-ki

② 日本(享保 17 A.D. 1731-1732) 曼叔撰

③ [原] 智山常盤藏寫本 [校] 無

④ (一) 綱緒(一)

(二) 題額(一四)

(三) 解經文(一五)

⑤ cf. No. 865 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教

王經

cf. Nos. 2221-2223 金剛頂經開題・教王經開題・

金剛頂大教王經疏・金剛頂經偈釋

No. 2226

三十卷教王經文次第(二卷)

(K・11)

① [日] San-jik-kan-kyō-o-gyō-mon-shi-dai

② 日本(貞和 A.D. 1349) 泉寶撰

③ [原] 貞和五年撰者自筆東寺觀智院藏本 [校] 無

④ (一) 金剛界品(上)……………三七

(二) 金剛界品(下)……………三七

1 同 第一之一……………三七

2 同 第一之一……………三七

3 同 第一之一……………三七

4 同 第一之一……………三七

5 同 第一之一……………三七

6 同 第一之一……………三七

(二) 金剛秘密曼摩羅廣大儀軌分(上)……………三七

1 同 第二之一……………三七

2 同 第二之一……………三七

(三) 金剛智法曼摩羅廣大儀軌分(上)……………三七

(四) 金剛事曼摩羅廣大儀軌分(上)……………三七

(五) 現證三昧分大儀軌分第五(上)……………三七

(六) 降三世曼摩羅廣大儀軌分(下)……………三七

1 同 第六之一……………三七

2 同 第六之一……………三七

3 同 第六之一……………三七

(七) 忿怒秘密曼摩羅廣大儀軌分第七(下)……………三七

(八) 金剛部法智三昧曼摩羅廣大儀軌分第八(下)……………三七

(九) 金剛部持摩曼摩羅廣大儀軌分(下)……………三七

1 同 第九……………三七

2 同 第九之餘……………三七

(一〇) 大金剛部廣大儀軌分第十(下)……………三七

(一一) 三世輪大曼摩羅廣大儀軌分(下)……………三七

1 同 第十一之一……………三七

2 同 第十一之一……………三七

(一二) 一切金剛部金剛曼摩羅廣大儀軌分第十二(下)……………三七

(一三) 一切金剛部法三昧曼摩羅廣大儀軌分第十三……………三七

(一四) 一切金剛部持摩曼摩羅廣大儀軌分第十四(下)……………三七

(一五) 遍調伏大品(下)……………三七

(一六) 調伏一切世間大曼摩羅廣大儀軌分(下)……………三七

1 同 第十五……………三七

2 同 第十五之餘……………三七

- (六) 蓮華祕密印曼羅廣大儀軌分(下) 三六五
1 同 第十六 三六五
2 同 第十六之餘 三六五
(七) 智曼羅廣大儀軌分第十七(下) 三六五
(八) 大曼羅廣大儀軌分第十八(下) 三六五
[四] 一切義成就大品(下) 三六五
(九) 一切義成就大曼羅廣大儀軌分(下) 三六五
1 同 第十九 三六五
2 同 第十九之餘 三六五
(十) 寶藏密印曼羅廣大儀軌分第二十(下) 三六五
(十一) 智曼羅廣大儀軌分第二十一(下) 三六五
(十二) 智曼羅廣大儀軌分第二十二(下) 三六五
(十三) 一切如來真實攝一切儀軌隨應方便廣大教理分(下) 三六五
1 同 第二十三之一 三六五
2 同 第二十三之二 三六五
3 同 第二十三之三 三六五
(十四) 一切如來真實攝諸部儀軌祕密法用廣大教理分第二十四(下) 三六五
(十五) 一切如來真實攝一切儀軌最上祕密廣大教理分(下) 三六五
1 同 第二十五之一 三六五
2 同 第二十五之餘 三六五
(十六) 一切如來真實攝一切儀軌勝上教理分(下) 三六五
1 同 第二十六之一 三六五
2 同 第二十六之二 三六五
3 同 第二十六之三 三六五
① cf. No. 883 佛說一切如來真實攝大乘現證三昧大教王經
No. 2227
蘇悉地羯羅經略疏 (七卷) [六・六九]
① [日] So-shi-chi-ka-ra-kyo-yaku-shu 蘇悉地經略疏

- ① 日本(齊衡 A.D. 868)圓仁撰
② 日本大藏經經部章疏下、大日本佛教全書第四三
③ [原] 元慶八年寫青蓮院藏本 [校] 德川時代刊
大正大學藏本 ④ 天承年間寫高野山正智院藏本 ⑤
大日本佛教全書所載東京帝國大學圖書館藏古寫本
⑥ (一) 請問品(一) 三六九
(二) 分別阿闍梨相品(一) 三六九
(三) 分別持誦相品(一) 三六九
(四) 分別同伴品(一) 三六九
(五) 擇處品(一) 三六九
(六) 持誦言法品(一) 三六九
(七) 供養華品(一) 三六九
(八) 塗香藥品(一) 三六九
(九) 分別燒香品(一) 三六九
(十) 燃燈法品(一) 三六九
(十一) 獻食品(一) 三六九
(十二) 分別悉地時分品(一) 三六九
(十三) 四備成就品(一) 三六九
(十四) 奉請成就品(一) 三六九
(十五) 補闕少法品(一) 三六九
(十六) 被偷成物却微法品(一) 三六九
(十七) 成就具支法品(一) 三六九
(十八) 分別成就品(一) 三六九
(十九) 奉請品(一) 三六九
(二十) 供養著品(一) 三六九
(二十一) 增威品(一) 三六九
(二十二) 本尊灌頂品(一) 三六九
(二十三) 祈請品(一) 三六九
(二十四) 受真言品(一) 三六九
(二十五) 滿足真言品(一) 三六九
(二十六) 增力品(一) 三六九
(二十七) 護摩品(一) 三六九
(二十八) 備物品(一) 三六九
(二十九) 成諸物相品(一) 三六九

- (三十) 取物品(一) 四八〇
(三十一) 淨物品(一) 四八〇
(三十二) 物量品(一) 四八〇
(三十三) 灌頂壇品(一) 四八〇
(三十四) 光物品(一) 四八〇
① cf. No. 888 別本一蘇悉地羯羅經
② 丙本缺前六卷
No. 2228
金剛峰樓閣一切瑜伽瑜祇經修行法
(三卷) [二・六九]
① [日] Kon-go-ho-to-kaku-issai-yu-ga-yu-gi-kyo-shu
Sō-hō 瑜祇經修行法・瑜祇經行法記・瑜祇經行法
次第・瑜祇經疏
② 日本(承和)延喜頃 A.D. 841-801) 安然述
③ 日本大藏經經部章疏下、
④ [原] 建久四年寫高山寺藏本 [校] 長治元年寫
青蓮院藏本 ⑤ 日本大藏經本
(一) 序品(一) 四八〇
(二) 一切如來金剛最勝王義利堅固染愛王心品(一) 四八〇
(三) 攝一切如來大阿闍梨位行品(一) 四八〇
(四) 金剛薩埵自地心品(一) 四八〇
(五) 曼藥品(一) 四八〇
(六) 一切佛頂最上遍照王勝義難摧摧邪一切處盡
伽陀行持法品(一) 四八〇
(七) 一切如來大勝金剛心瑜伽成就品(一) 四八〇
(八) 一切如來大勝金剛頂最勝真實大三昧耶品(一) 四八〇
(九) 金剛吉祥大成就品(一) 四八〇
(十) 一切如來內護摩金剛儀軌品(一) 四八〇
(十一) 金剛薩埵菩提心內作樂灌頂悉地品(一) 四八〇
(十二) 大金剛始口降伏一切魔怨品(一) 四八〇
① cf. No. 887 金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經
cf. No. 2229 瑜祇總行私記

No. 2229

瑜祇總行私記 (一卷)

[K1・K2]

① [日] Yu-gi-shi-shi-ki 瑜祇經手印・瑜祇行法抄・瑜祇總行記

② 日本 (仁和) 一延長 A.D. 886—927 眞寂撰

③ 日本大藏經密部章疏下二

④ [原] 元永二年寫高山寺藏本 [校] 日本大藏經本

⑤ cf. No. 867 金剛密持一切瑜伽瑜祇經

cf. No. 2228 金剛密持一切瑜伽瑜祇經修行法

No. 2230

菩提場經略義釋 (五卷)

[K1・K2]

① [日] Bo-dai-jo-kyo-ryaku-gi-shaku 菩提場所說一字頂輪王經略義釋・一字經義釋

② 日本 (弘仁) 一寛平 A.D. 814—891 圓珍撰

③ 日本大藏經密部章疏下二

④ [原] 元永二年寫青蓮院藏本 [校] 文政十二年刊

大正大學藏本

⑤ (一) 序品 (一) 五三

(二) 示現眞言大威德品 (三) 五三

(四) 密印品 (五) 五三

(六) 分別秘密相品 (七) 五三

(八) 大法成就品 (九) 五三

(十) 密印品 (十一) 五三

(十二) 諸成就法品 (十三) 五三

(十四) 世成就品 (十五) 五三

(十六) 無能勝加持品 (十七) 五三

(十八) 證學法品 (十九) 五三

(二十) 護摩品 (二十一) 五三

cf. No. 956 菩提場所說一字頂輪王經

No. 2231

蓮華胎藏界儀軌解釋 (三卷)

[K1・K2]

① [日] Ren-ge-rai-ge-ki-gi-shaku 大覺廣經那成佛神變加持經蓮華胎藏界儀軌解釋普通眞言藏廣大成就瑜伽解釋

② 日本 (承平) 一寛弘元 A.D. 934—1004 眞興集

③ 日本大藏經密部章疏下二

④ [原] 享保八年寫佐伯定胤藏本 [校] 明治二年寫東寺寶菩提院藏本

⑤ 明應八年寫高山寺藏本

⑥ 東寺觀智院藏本

⑦ cf. No. 868 大日經蓮華胎藏界儀軌普通眞言藏廣大成就瑜伽

⑧ 丁本上卷缺

No. 2232

梵囀日羅歌觀私記 (一卷)

[K1・K2]

① [日] Bon-tan-ra-ra-da-do-shi-ki 金剛頂蓮華部心念誦儀軌私記

② 日本 (天元) A.D. 982 眞興述

③ 日本大藏經密部章疏下二

④ [原] 佐伯定胤藏本 [校] 明應六年寫高山寺藏本

⑤ 金剛三昧院藏本

⑥ cf. No. 878 金剛頂蓮華部心念誦儀軌

No. 2233

大佛頂經開題 (一卷)

[K1・K2]

① [日] Dai-buc-cho-kyo-kai-dai

② 日本 (寶龜) 一承和 A.D. 774—835 空海撰

③ [原] 寬治五年寫仁和寺藏本 [校] 東寺寶菩提院藏古寫本

④ cf. No. 945 大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經

No. 2234

注大佛頂眞言 (一卷)

[K1・K2]

① [日] Chu-dai-jue-cho-shin-gon

② 日本 南忠撰

① [原] 山田文昭藏古寫本 [校] 無

cf. No. 944 A 大佛頂如來放光悉怛多鉢怛囉陀羅尼

No. 2235

大佛頂如來放光悉怛他鉢怛囉陀羅尼勸註 (一卷)

[K1・K2]

① [日] Dai-buc-cho-nyo-ni-hu-kwo-shin-tan-ra-ha-ta-ra-da-ra-ni-kan-cho

② 日本 (嘉保) A.D. 1096 明覺撰

③ [原] 延寶二年寫高山寺藏本 [校] 無

cf. No. 944 B 大佛頂大陀羅尼

No. 2236

理趣經開題 (一卷)

[K1・K2]

① [日] Ri-shu-kyo-kai-dai 大樂金剛不空眞實三摩耶經般若波羅蜜多理趣品開題

② 日本 (寶龜) 一承和 A.D. 774—835 空海撰

③ 日本大藏經理趣部章疏・弘法大師全集第四

④ [原] 仁和寺藏古寫本 [校] 弘法大師全集本

cf. No. 243 大樂金剛不空眞實三摩耶經

cf. Nos. 2236—2239 理趣經開題 (異本一・異本二)

No. 2236

理趣經開題 (一卷・異本一)

[K1・K2]

① [日] Ri-shu-kyo-kai-dai

② 日本 (寶龜) 一承和 A.D. 774—835 空海撰

③ 弘法大師全集第四

④ [原] 仁和寺藏古寫本 [校] 弘法大師全集本

cf. No. 243 大樂金剛不空眞實三摩耶經

cf. Nos. 2236—2239 理趣經開題・同異本一・眞實經文句・理趣經種子・大樂經顯義抄

No. 2236

理趣經開題 (一卷・異本二)

[K1・K2]

① [口] Ri-shu-kyo-kai-tai

② 日本 (寶龜—承和 A.D. 774—835) 空海撰

③ 弘法大師全集第四

④ [原] 仁和寺藏古寫本 [校] ⑤ 仁和寺藏古寫本

⑥ 弘法大師全集本

⑦ cf. No. 243 大樂金剛不容真實三摩耶經

cf. Nos. 2236—2239 理趣經開題・同異本・真實經文句・理趣經種子釋・大樂經顯義抄

No. 2237

真實經文句 (一卷)

[K・KIII]

① [口] Shi-jitsu-kyo-mon-gu 諸佛境界攝真實經文句

② 日本 (寶龜—承和 A.D. 774—835) 空海撰

③ 日本大藏經理趣經章疏・弘法大師全集第四

④ [原] 仁和寺藏古寫本 [校] ⑤ 仁和寺藏古寫本

⑥ 弘法大師全集本

⑦ cf. No. 243 大樂金剛不容真實三摩耶經

cf. Nos. 2236, 2238, 2239 理趣經開題・理趣經種子釋・大樂經顯義抄

No. 2238

理趣經種子釋 (一卷)

[K・KIV]

① [口] Ri-shu-kyo-shu-ji-shaku

② 日本 (嘉保—康治 A.D. 1695—1742) 覺鑒撰

③ 日本大藏經理趣經章疏

④ [原] 大正大藏藏豐山版密嚴道教錄之

⑤ cf. No. 243 大樂金剛不容真實三摩耶經

cf. Nos. 2236, 2237, 2239 理趣經開題・真實經文句・大樂經顯義抄

No. 2239

大樂經顯義抄 (一卷)

[K・KIV]

① [口] Tai-ku-kyo-ken-gisho

② 日本 (萬曆—永久 A.D. 1625—1868) 濟過撰

① [原] 高野山大學藏寫本 [校] 京都帝國大學藏寫本

cf. No. 243 大樂金剛不容真實三摩耶經

cf. Nos. 2236—2238 理趣經開題・真實經文句・理趣經種子釋

No. 2240

理趣經重釋記 (一卷)

[K・KIV]

① [口] Ri-shu-shaku-ji-shak-ki

② 日本 (天慶元 A.D. 938)

③ [原] 鳥田乾三郎藏古寫本 [校] 無

④ cf. No. 1063 大樂金剛不容真實三昧耶經般若波羅蜜多理趣經

cf. No. 2241 理趣經祕要鈔

No. 2241

理趣經祕要鈔 (十二卷)

[K・KIV]

① [口] Ri-shu-shaku-hi-yesho

② 日本 (延文元 A.D. 1356) 泉實說實寶記

③ 日本大藏經理趣經章疏

④ [原] 延文元年寫東寺觀智院藏本 [校] 無

⑤ (一)大意(一)

1 會處之事……………卷七

2 流傳事……………卷七

3 經本事……………卷七

4 唐朝譯來事……………卷七

5 本朝譯來事……………卷七

6 翻譯事……………卷七

7 異譯經事……………卷七

8 理趣經理趣方同別事……………卷八

9 大宗事……………卷九

(二)釋大意(一)……………卷九

1 作者事……………卷九

2 名經事……………卷九

3 卷數事……………卷十

4 本朝譯來事(一)……………卷十

(三)釋經名(一)……………卷十一

(四)釋品號(一)……………卷十一

(五)釋譯者號(一)……………卷十一

(六)信成就(一)……………卷十一

1 入文判釋事……………卷十一

(七)時成就(一)……………卷十一

(八)教主成就(一)……………卷十一

(九)住處成就(一)……………卷十一

(十)眷屬成就(一)……………卷十一

(十一)嘆教句(一)……………卷十一

(十二)清淨句(一)……………卷十一

(三)初段(一)……………卷十一

1 左道左行本說事……………卷十一

2 其說(四)四點相配四方功德事……………卷十一

3 十七字真言事……………卷十一

4 十七清淨句十七尊相配異說事……………卷十一

(四)第二段(尼盧遮那章)(一)……………卷十一

1 施願名施無畏本說事……………卷十一

(五)第三段(金剛手章)(一)……………卷十一

(六)第四段(觀自在章)(一)……………卷十一

(七)第五段(虛空藏章)(一)……………卷十一

(八)第六段(金剛拳章)(一)……………卷十一

(九)第七段(文殊師利章)(一)……………卷十一

(十)第八段(轉法輪章)(一)……………卷十一

(十一)第九段(虛空藏章)(一)……………卷十一

1 智證疑問會釋事……………卷十一

(十二)第十段(推一切魔章)(一)……………卷十一

1 當品所說四部降魔分別事……………卷十一

(十三)第十一段(降三世教令輪章)(一)……………卷十一

(十四)第十二段(外金剛會)(一)……………卷十一

(十五)第十三段(七母女天)(一)……………卷十一

(十六)第十四段(三兄弟)(一)……………卷十一

(十七)第十五段(四姊妹)(一)……………卷十一

(十八)第十六段(五姊妹會)(一)……………卷十一

(2)第十七段(五藏密)(三).....

1 理經云如蓮體本淨事.....

(10)護持(11).....

cf. No. 1003 大樂金剛不空真寶三昧耶經般若波羅

密多理經

cf. No. 2240 理經釋重經記

No. 2242

大隨求陀羅尼勘註 (一卷)

[K1・中]

① [日] Dai-zu-gu-da-tan-kan-cho

② 日本 (真治 K. A.D. 1092) 明覺撰

③ [原] 延寶二年寫高山寺藏本 [校] 無

cf. No. 1153 普遍光明清淨熾盛如意寶印心無能勝

大明王大陸求陀羅尼經

No. 2243

千手經二十八部衆釋 (一卷)

[K1・中]

① [日] Sen-jyō-ni-jō-hachibu-shō-shaku 十百手

陀羅尼守護者名號略釋、千手觀音二十八部衆形像

名號略釋

② 日本 (天元 A.D. 1108—) 定深撰

③ [原] 建久九年寫高山寺藏本 [校] 文和三年寫佐

伯定胤藏本

cf. No. 1060 千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大

悲心陀羅尼經

No. 2244

孔雀經音義 (三卷)

[K1・中]

① [日] Ku-jaku-kyō-on-gi

② 日本 (天曆10 A.D. 966) 觀靜撰

③ [原] 享保八年寫高野山釋迦文院藏本 [校] 大

保九年寫高野山正智院藏本

④ 天永二年寫醍醐寺

藏本 ⑤ 仁和寺藏古寫本 ⑥ 久安四年寫石山寺藏本

cf. No. 982 佛母大孔雀明王經

⑦ 丁本首缺

No. 2245

不空羼索毘盧遮那佛大灌頂光明真言句

義釋 (一卷)

[K1・中]

① [日] Fu-ko-ken-jaku-bi-rus-sha-na-bu-su-dai-kwan

jo-kyō-myō-shin-gon-ku-gi-shaku 光明真言句義釋

② 日本 (承安) 貞永元 A.D. 1173—1282 高辨撰

③ [原] 嘉祿三年寫今津洪藏氏藏本 [校] 仁和寺藏

古寫本

cf. No. 1062 不空羼索毘盧遮那佛大灌頂真言

私記一卷(寫龍大)

聽集記一卷(寫高山寺)..... 高信

聽集記一卷(寫龍大)..... 臺寂

No. 2246

梵網經開題 (一卷)

[K1・1]

① [日] Bon-net-kyō-kai-dai

② 日本 (寶龜) 承和 A.D. 774—885 空海撰

③ 日本大藏經律藏部第一 弘法大師全集第四

④ [原] 弘法大師全集本 [校] 高野山寶龜院藏高

野山永寧坊版本 ⑤ 高野山大學藏本

⑥ (一) 廣合那佛說菩薩心地品.....

cf. No. 1484 梵網經

No. 2247

梵網戒本疏日珠鈔 (五十卷)

[K1・中]

① [日] Bon-net-kai-hon-shō-nis-shū-shō

② 日本 (建治) 文保 A.D. 1276—1318 澄然述

③ [原] 寶永三年寫東大寺藏本

④ 一教起所因(一)

諸藏所攝(一)

攝教分齊(一)

顯所被機(一)

能詮教體(一)

所詮宗趣(一)

釋題(一).....

八明教本末(三).....

九傳譯緣起(三).....

隨文解經(四一五).....

A 序分(四一六).....

B 正宗分(一).....

(1) 殺戒(一一一四).....

(2) 盜戒(一一一四).....

(3) 淫戒(一一一四).....

(4) 妄語戒(一一一四).....

(5) 酤酒戒(一一一四).....

(6) 說通戒(一一一四).....

(7) 自讚毀他戒(一一一四).....

(8) 故慳戒(一一一四).....

(9) 故瞋戒(一一一四).....

(10) 誹謗三寶戒(一一一四).....

(11) 第一大段十戒(一一一四).....

(12) 第二飲酒戒(一一一四).....

(13) 第三食噉戒(一一一四).....

(14) 第四食五辛戒(一一一四).....

(15) 第五不舉教儀戒(一一一四).....

(16) 第六不能誦法戒(一一一四).....

(17) 第七不聽經律戒(一一一四).....

(18) 第八背正向邪戒(一一一四).....

(19) 第九不賄病苦戒(一一一四).....

(20) 第十諸殺具戒(一一一四).....

(21) 第十一通國人軍戒(一一一四).....

(22) 第十二傷慈販賣戒(一一一四).....

(23) 第十三無提誘人戒(一一一四).....

(24) 第十四放火損燒戒(一一一四).....

(25) 第十五法化違宗戒(一一一四).....

(26) 第十六惜法規利戒(一一一四).....

(27) 第十七依宮強乞戒(一一一四).....

(28) 第十八無知爲師戒(一一一四).....

(29) 第十九開誘欺實戒(一一一四).....

(30) 第二十不能殺生戒(一一一四).....

(三)第二十一無慈關親戒(四)	101
(三)第二十二慢人輕法戒(四)	102
(三)第二十三輕新求學戒(四)	103
(三)第二十四背正而邪戒(四)	104
(三)第二十五為主失儀戒(四)	105
(三)第二十六待賓乖式戒(四)	106
(三)第二十七受別請戒(四)	107
(三)第二十八故別請戒(四)	108
(三)第二十九惡伎損生戒(四)	109
(三)第三十違禁行非戒(四)	110
(三)第三十一見厄不救戒(四)	111
(三)第三十二清作非法戒(四)	112
(三)第三十三觀聽作惡戒(四)	113
(三)第三十四堅持守心戒(四)	114
(三)第三十五不發大願戒(四)	115
(三)第三十六不起十願戒(四)	116
(三)第三十七故入難處戒(四)	117
(三)第三十八聚坐乖儀戒(四)	118
(三)第三十九應請不講戒(四)	119
(三)第四十受戒非儀戒(四)	120
(三)第四十一無德詐師戒(四)	121
(三)第四十二非處說戒戒(四)	122
(三)第四十三故毀禁戒戒(四)	123
(三)勸結流通分(卷)	124
(三)第四十四不敬經律戒(四)	125
(三)第四十五不化衆生戒(四)	126
(三)第四十六說法乖儀戒(四)	127
(三)第四十七非法立制戒(四)	128
(三)第四十八白壞內法戒(四)	129
④cf. No. 1813 梵網經菩薩戒本疏	130
資行鈔(二十八卷)	131
④(日)S. 575-578 四分律行事鈔資持記資行鈔、行	132
事鈔資行鈔	133

④日本(康永一貞和五 A.D. 1344-1349) 照遠撰	
④(原)唐相提寺藏寫本 [校] 無	
④自卷始至鈔撰號之終(上)	134
④自鈔序始至第一門開制往後段(上)	135
(一)第一門	136
④自第一門中三例至第五門(上)	137
(二)第二門	138
(三)第三門	139
(四)第四門	140
(五)第五門	141
④自第六門至標宗篇終(上)	142
(六)第六門	143
(七)第七門	144
(八)第八門	145
(九)第九門	146
(十)第十門	147
(一)資持記上一下分	148
(二)標宗篇至卷終(上)	149
④自集僧篇至卷終(上)	150
(三)集僧通局篇第一	151
(四)足數衆相篇第二	152
(五)受欲是非篇第四	153
(六)通辨篇第五	154
④自結界篇至當篇終(上)	155
④自僧綱大綱篇至卷終(上)	156
④自受戒篇至遮難料簡終(上)	157
④自正出同法三卷終(上)	158
(七)師資相攝篇第九	159
④自說戒篇至夏間延促科(上)	160
(八)安居篇修篇第十一	161
④自分房方法至卷終(上)	162
(九)自志宗要篇第十二	163
④自卷始至篇終(中)	164
(一)篇衆名報篇	165
(二)佛堂孝	166

(三)和僧錄要	167
④自隨戒釋相篇至受隨同與(中)	168
④自發戒緣境寬狹主卷終(中)	169
(三)經戒第一	170
(四)經戒第二	171
(五)佛語無價	172
(六)殺生戒第三	173
④自始至第三十三別衆食戒(中)	174
(七)不妄語戒一	175
(八)罵戒一	176
(九)兩舌戒三	177
(十)共女人宿戒四	178
(十一)未受具人同室宿戒五	179
(十二)與未具人同誦戒六	180
(十三)說龜罪戒七	181
(十四)實得道戒八	182
(十五)與女人說法過慢戒九	183
(十六)妬地戒十	184
(十七)墮生種戒十一	185
(十八)身口綺戒十二	186
(十九)嫌罵知事戒十三	187
(二十)露敷僧物戒十四	188
(二十一)復處敷僧物戒十五	189
(二十二)強敷戒十六	190
(二十三)牽他出僧房戒十七	191
(二十四)坐脫脚床戒十八	192
(二十五)用蟲水戒十九	193
(二十六)覆障過三節戒二十	194
(二十七)輒教尼戒二十一	195
(二十八)至日暮戒二十二	196
(二十九)教教尼人戒二十三	197
(三十)與非親尼衣戒二十四	198
(三十一)與非親尼作衣戒二十五	199
(三十二)獨與尼屏露坐戒二十六	200
(三十三)與尼期行戒二十七	201

第二

- 〔原〕 大永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第四

- 〔原〕 文明十七年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第五

- 〔原〕 明德二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第六

- 〔原〕 享祿三年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第七

- 〔原〕 東大寺藏古寫本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第九

- 〔原〕 天文二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第二〇

- 〔原〕 應永十二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第二一

- 〔原〕 建武二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第二四

- 〔原〕 應永十二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本

②東大寺藏別寫本

③大日本佛教全書本

第二五

- 〔原〕 弘治二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第二六

- 〔原〕 大日本佛教全書本

第二七

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第二八

- 〔原〕 正和五年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第二九

- 〔原〕 文永四年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三〇

- 〔原〕 建長三年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三一

- 〔原〕 承久三年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三二

- 〔原〕 永享九年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三三

- 〔原〕 嘉吉三年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

〔校〕 ①大谷大學藏寫本

②東大寺藏別寫本

③大日本佛教全書本

第三四

- 〔原〕 正元二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三五

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三六

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三七

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三八

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第三九

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第四〇

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第四一

- 〔原〕 應永二年寫東大寺藏本
〔校〕 ①大谷大學藏寫本
②大日本佛教全書本

第一 卷抄上

(一) 真諦三藏所譯俱舍論中有幾謬耶

(二) 佛涅槃後六百年造婆沙論歟

(三) 造婆沙論五百羅漢可通六種姓耶

(四) 大毘婆沙論覺本唯有十萬頌歟

(五) 今論中唯明諸法無我義歟

(六) 光法師意今論造頌時可有破我品耶

(七) 頌文云對法藏論我當說文爾者實法師歸敬

(八) 阿毘曇心論中可有發起序耶

(九) 雜心論中可有歸敬序耶

(一〇) 阿毘曇心論中可有歸敬佛三德耶

(一一) 光法師意今論中不歸敬僧寶故如何釋之耶

(一二) 論文云讚言所表謂佛世尊又爾者光法師意

今此佛世尊者爲唯限釋迦一佛爲當可通

切諸佛耶

(三) 實法師意不染無知可緣空非擇滅耶

(四) 實法師意不染無知可緣滅道二諦耶

(五) 實法師所引今論餘處文云斷因德有因種

斷者其中一切足障斷者為唯限定障斷為當

可通根障等斷耶

(六) 實法師釋畢竟斷相云通得擇滅及非擇滅

兩者今此非擇滅者為唯限定障上非擇滅為

當可通煩惱障上非擇滅耶

(七) 實法師意并得斷可有別體耶

(八) 實法師意非真正通論義意斷德通非擇滅

可有耶

(九) 不染無知可通見所斷耶

(十) 不染無知唯唯眼無明一惑歟

(十一) 實法師釋不染無知體引十一師異說斷者第

十古師意如何釋之耶

(十二) 實法師意以未成佛位一切有漏無染惡惑可

為不染無知體耶

(十三) 實法師意謂氣不通和緩身云義引正理論何

文證之耶

(十四) 實法師意不染無知唯唯無礙無記歟

(十五) 實法師意邪行相智可通淨耶

(十六) 佛果位可成就不染無知耶

(十七) 善斷不染無知得非擇滅為唯眼金剛心位

為當可通前位耶

(十八) 實法師意世俗智本來可得非擇滅耶

(十九) 實法師意世俗智所依身與見道所依身可同

耶

(二十) 乘通力可緣他三千界事耶

(二十一) 離如來教力出離生死類可有耶

(二十二) 實法師意隨行對法唯眼為俱有因法歟

(二十三) 實法師意隨行對法攝得云釋實法師如何破

之耶

(二十四) 實法師作隨行對法攝不攝得云二解釋斷者

不攝得云釋可正釋耶

(二十六) 實法師意隨行對法中可攝淨慧耶

(二十七) 婆沙論中釋喜無量體云欲界者四蘊為自性

色界者五蘊為自性 斷者實法師心隨轉中

可攝喜受耶

(二十八) 隨行對法中可攝心王耶

(二十九) 實法師意別相念住總相念住可通生得慧耶

(三十) 實法師意隨行對法中可攝修慧總別念住思慮五

停心觀開顯學云且依一相二斷者今此一相

者為依親門一相為當依未離欲染一相歟

(三十一) 實法師意無間可起煖善根耶

(三十二) 實法師所引正理論中云律儀先捨後斷等根

斷者今此律儀者即後斷善根所發歟

(三十三) 實法師所引婆沙論中明相異熟業或云唯思

所成云通開思所成二說斷者通開思所成云

說正義歟

(三十四) 實法師意色界開顯可發表業耶

(三十五) 實法師意發智品類兩論相望時造時前後如

何釋之耶

(三十六) 佛涅槃後二百年中造品類足論歟

(三十七) 實法師意能對所對俱可名對法耶

(三十八) 實法師引其諦三藏說明以無漏慧望涅槃果

為趣向至得對非如實相知對等四句分別斷

者趣向至得對限無間道耶

(三十九) 實法師引其諦三藏說明以無漏慧望涅槃果

為趣向至得對非如實相知對等四句分別斷

者四諦智中各可有此四句耶

(四十) 實法師所引婆沙論中明一剎那因於隨眠滅

身作證應不見彼滅見彼滅身不作證等四

句分別斷者得不還果時可有此四句耶

(四十一) 以無漏慧根可名甚深阿毘達磨耶

(四十二) 以滅盡定退可名甚深阿毘達磨耶

(四十三) 頌云因此傳佛說對法 斷者今此傳言表

不信義歟

第一卷抄下

(四十四) 佛涅槃後一千年中造雜心論歟

(四十五) 雜心論中釋有漏名云若增諸煩惱是聚說有

漏 斷者正義耶

(四十六) 實法師釋虛空但以無礙無性由無障故色於

中行論文作二釋斷者第二釋意如何釋之耶

(四十七) 實法師意斷煩惱證擇滅為難能繫邊得之為

當難所繫邊得之歟

(四十八) 煩惱上四相與同時煩惱可被繫縛耶

(四十九) 實法師意於見所斷惑判同部異品縛強弱作

二解釋斷者初釋意如何釋之耶

(五十) 實法師意於見所斷惑判同部異品縛強弱作

二解釋斷者第二釋意如何釋之耶

(五十一) 實法師意有漏法中斷同部同品縛位不證擇

滅義可有耶

(五十二) 於他身見惑可得緣縛斷無為耶

(五十三) 實法師釋擇謂簡擇即惠差別論文云無染異

染名惠差別斷者今此無染惠者可通有漏惠

耶

(五十四) 實法師釋擇滅異前名非擇滅論文作二解釋

斷者初釋意如何釋之耶

(五十五) 實法師引婆沙論說云虛空與四大等近增上

緣 斷者今此增上緣者作有力增上緣歟

(五十六) 所依根緣關時於能依識可得非擇滅耶

(五十七) 實法師意有為法不生唯由緣關歟

(五十八) 所得法得非擇滅時於能得非得非擇滅歟

(五十九) 實法師所引正理論中云如契經說言依有三

無四無五 斷者今此無四無五者唯就有為

法論之歟

(六十) 正理論意言依不通無為云義別品類足論何

文證之耶

(六十一) 無為法遠近二法所攝歟

(六十二) 實法師解釋中明曾依相引婆沙論二師異說

斷者今論意同何師說耶

- (七) 光法師依正理論意有漏法名見處故如何釋之耶……………三
- (八) 釋者意意識可緣眼等五根耶……………三
- (九) 義辨顯露影光明闇八色可實有色耶……………三
- (十) 長短極微可有別體耶……………三
- (十一) 天竺一顯色二十種色外散……………三
- (十二) 光法師解釋中云此空一顯色即是彼青黃赤白等諸者離影光明闇外可有別體耶……………三
- (十三) 光法師引正理論一說意唯顯無形句中唯說顯光明闇文作一解釋爾者初釋意今此師說可正義耶……………三
- (十四) 光法師論意空界色可無顯無形色耶……………三
- (十五) 光法師論意無執受大種為因整中可有有情名號耶……………三
- (十六) 光法師引人阿毘達磨論云化諸聲名有清名聲又爾者正義耶……………三
- (十七) 光法師意能任人可成顯顯質化人謂聲耶……………三
- (十八) 光法師外諸聲可名聲耶……………三
- (十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (二十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (三十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (四十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (五十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (六十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (七十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (八十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十一) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十二) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十三) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十四) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十五) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十六) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十七) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十八) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (九十九) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三
- (一百) 論中論意有執受無執受大種合生覺識……………三

- (一) 光法師意六界中識界可攝命根耶……………四
- (二) 光法師意法救意可許心主別體耶……………四
- (三) 光法師意覺天意可許心所別體耶……………四
- (四) 欲盡書三界相攝十八界時可有不同耶……………四
- (五) 心俱生心俱滅法相攝十八界時可有不同耶……………四
- (六) 第一卷抄上……………四
- (七) 論中云十八界中色界有見以可示現此彼差別又爾者言說為能示現體數……………四
- (八) 光法師釋有見義引正理論三師異說爾者第二師意以何法名見耶……………四
- (九) 論中答境界所緣復有何別問云若於彼法此有功能等又光法師釋此文作三解釋爾者初釋意如何釋之耶……………四
- (十) 論中答境界所緣乃至作三解釋爾者第二釋意如何釋之耶……………四
- (十一) 論中答境界所緣乃至作三解釋爾者第三釋意如何釋之耶……………四
- (十二) 光法師釋若於彼法此有功能等論文作幾解釋耶……………四
- (十三) 光法師釋有色義引正理論三師異說爾者第二師意如何釋之耶……………四
- (十四) 婆沙論意以狹間竟時可有如是答義耶……………四
- (十五) 論中述經部宗義云是處心欲生他處令不起應知是有對無對此相違又西者難心論文同今此經部宗義數……………四
- (十六) 光法師意人眼耳二根為自性無記為當通果無記數……………四
- (十七) 散無表能造大種為自性無記為當通無記數……………四
- (十八) 有情數香味觸可有等流性類數……………四
- (十九) 光法師意心中可有通門性無記類數……………四
- (二十) 初靜慮攝身識可通通性數……………四

- (一) 等起善可通表無表業數……………五
- (二) 光法師依婆沙論意可立自性等四種善數……………五
- (三) 無記心所起身語表業可名等起無記數……………五
- (四) 光法師意聲界可通威儀無記數……………五
- (五) 十八界中唯欲界繫法唯眼舌二境鼻舌識數……………五
- (六) 大衆部意色無色界十八界悉可有數……………五
- (七) 欲界觸界中可有非段食類數……………五
- (八) 論中述有餘師說云有殊勝觸攝益於身文光法師釋此文作三解釋爾者初釋意如何釋之……………五
- (九) 論中述有餘師說云乃至爾者第二釋意如何釋之……………五
- (十) 論中明色界有鼻舌二根無香味……………五
- (十一) 根愛依內身生非依境界而得現起又爾者今此愛者可味定耶……………五
- (十二) 今論意五識與尋伺恒相應故如何釋之耶……………五
- (十三) 論文云以行相度外門轉故又爾者實法師意外門轉故者五識與尋伺相應故數……………五
- (十四) 中間禪眼等五根并色觸等無尋唯伺相應數……………五
- (十五) 第二靜慮以上定中惠名無分別數……………五
- (十六) 意識相應散惠悉為計度分別體數……………五
- (十七) 定中惠可名計度分別耶……………五
- (十八) 隨念分別唯緣過去境數……………五
- (十九) 散位念名隨念分別為隨緣故當隨惠數……………五
- (二十) 能執受心可通第六識耶……………五
- (二十一) 光法師作現在眼等五根又爾者第一釋意色界鼻舌二根可通有執受耶……………五
- (二十二) 定道二戒能造大種可名有執受耶……………五
- (二十三) 過去有情數所造色與現在有情數所造色造色可為異熟因耶……………五
- (二十四) 品類足論意有執受法為唯眼鼻熟生為當可……………五

通所長養耶

五

(一)品類足論意除身表業於餘眼等九處判則有執受無執受相與今論意同歟

五

(二)有執受法可通五種耶

六

(三)品類足論說諸表業是無執受者初釋意如何釋之耶

六

(四)品類足論說云

六

(五)品類足論說諸表業是無執受者實法師可許此說耶

六

(六)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(七)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(八)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(九)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十一)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十二)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十三)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十四)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十五)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十六)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十七)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十八)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(十九)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

之歟

七

(一)正理論中明聲非異熟云

七

何釋之耶

七

(二)今論云若爾身受從業所生大種生故應非異熟云爾者實法師意破何師義耶

七

(三)正理論云豈不如從無記大種發善惡聲等

七

(四)今論云若爾身受從業所生大種生故應非異熟云爾者實法師意破何師義耶

七

(五)實法師依正理論意可許聲屬第四傳第五傳義耶

七

(六)論中明聲非異熟云有說聲屬第五傳故爾者實法師依今此第五傳義意可許長養大種造聲界義耶

七

(七)實法師依正理論意無表色能造大種可許獨住義耶

七

(八)婆沙論意通異熟者可有何過耶

七

(九)法師意性表業俱生香味觸俱等流性攝歟

七

(十)剎那法唯現在苦法忍歟

七

(十一)上品苦法忍現在前位可得修未來不生下品苦法忍耶

七

(十二)論中明得眼不得識句

七

(十三)論中明得眼不得識句

七

(十四)論中明得眼不得識句

七

(十五)雜心論意天眼二通成無記歟

七

(十六)雜心論意變化心外別許發業通果心歟

七

(十七)實法師意二十心相生唯就意識論之歟

七

(十八)正理論意依身在地下地可起上地聞惠耶

七

(一)光法師釋生上三靜慮云

八

(二)光法師釋生上三靜慮云

八

何釋之耶

八

(三)實法師意天眼二通為自性無記為當通果無記歟

八

(四)光法師引婆沙論說明相續內外相爾者可有難質自身歟

八

(五)論云我執依止故似說心為我云

八

(六)現在心所以別性意根為所依歟

八

(七)正理論中明說心為我恒於自境自在行故

八

(八)論中明十八界同分彼同分相爾者立同分稱唯現在歟

八

(九)光法師意舊俱舍論中顯實國師名西方師歟

八

(十)論中明彼同分眼云

八

(十一)論云云迦濕彌羅國尼婆沙師說彼同分眼但有四種云

八

(十二)有情眼根見五境時望餘有情可名同分耶

八

(十三)光法師釋香味觸共境相作三解釋爾者第一釋意如何釋之耶

八

(十四)異生性唯眼無覆無記有何故耶

八

(十五)異生性若見所斷者可有何過耶

八

(十六)論云云前及此色定非見斷云

八

(十七)見所斷惑中可有別緣色聲等境類耶

八

(十八)尊者法救意眼見識見二義中存何義耶

八

(十九)尊者妙音意耳識相應應聞聲歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

者初釋意今論中唯破識見家歟

八

- (一六)有眼無記眼識與幾心所相應耶……………九
(一七)光法師意不共無明相應惠不名見故如何釋之耶……………九
(一八)論文云及諸餘法非見所知云云光法師釋此文作一解釋者第二釋意以何法為諸餘法耶……………九
(一九)論中釋見義舉決度反明利觀照二義前者實法師意對難心論所說親視決定堅受深入四義如何相攝之耶……………一〇
(二〇)實法師引諸師異說明眼見識見等相兩者依釋子部意如何釋之耶……………一〇
(二一)論中明識見家義云毘婆沙中云兩者初釋意眼識所受文如何釋之耶……………一〇
(二二)論中明眼見識見二師中明幾義耶……………一〇
(二三)耳根可取離資聲耶……………一〇
(二四)論中明極微相觸不相觸義舉四師異說前者光法師依婆沙論意有幾師說判耶……………一〇
(二五)論文云若異此者是諸極微應有別障云云光法師釋此文作四解釋前者初釋意如何釋之耶……………一〇
(二六)論文云若異此者云兩者第二釋意如何釋之耶……………一〇
(二七)經部宗意意識可緣現在境耶……………一〇
(二八)依身在初靜慮人以第三靜慮天眼可見上地色耶……………一〇
(二九)下地耳根可聞上地聲耶……………一〇
(三〇)眼識後起無覆無記分別意識為唯眼熟生為當可通成依心耶……………一〇
(三一)眼識後起分別意識可通第二生已後耶……………一〇
(三二)三卷抄……………一〇
(三三)難心論行品中可說二十二根相耶……………一〇
(三四)光法師意屬無形人眼……………一〇
(三五)中有末後念必起染污心歟……………一〇
(三六)實法師意了自境增上等三行如誰人義判耶……………一〇

- (三六)實法師意心所依此別等一行如通有宗義歟……………一〇
(三七)實法師依正理論意通還滅得體作二解釋前者第一釋意如何釋之耶……………一〇
(三八)未知當知根及善覺支通相應根二十二根中有幾根耶……………一〇
(三九)實法師意二乘聖者第十六心大念必果道相續歟……………一〇
(四〇)尊者法救意苦樂憂喜信進念惠八根可有別體耶……………一〇
(四一)知根可通有漏耶……………一〇
(四二)論文云謂阿羅漢成就神通云兩者今此阿羅漢者可通惠解脫俱解脫耶……………一〇
(四三)論中明留多寄行相云兩者光法師意今此當異熟業者先世業歟……………一〇
(四四)光法師依婆沙論正義家意可許顯現業感未同分義耶……………一〇
(四五)實法師意非業非異熟根有幾種耶……………一〇
(四六)經部宗意於無色界起善染汚心時所假立命根為是異熟法為當非異熟法歟……………一〇
(四七)光法師意不由邊際定力延命根義可有耶……………一〇
(四八)由定力延一劫壽命義可有耶……………一〇
(四九)難心論意是異熟喜俱無間可生他地心耶……………一〇
(五〇)光法師以成工巧心望五受根明相應不相應義作二解釋前者初釋意如何釋之耶……………一〇
(五一)光法師以變化心望五受根云兩者第二釋意如何釋之耶……………一〇
(五二)下靜慮根本地可有捨受耶……………一〇
(五三)論中明二十二根三性門云兩者第二釋意如何釋之耶……………一〇
(五四)變根與身邊一見相應歟……………一〇
(五五)數行轉心所與總行轉心所相應義可有耶……………一〇

- (五六)舌根唯緣不淨法歟……………一〇
(五七)變根可緣上二界耶……………一〇
(五八)經部宗意第四靜慮可有樂受耶……………一〇
(五九)經部宗意可立有尋有何等三地耶……………一〇
(六〇)婆沙論中明二十二根斷門云兩者亦爾言可捨喜樂二根耶……………一〇
(六一)光法師釋正理論云兩者所受生異熟生心可通引滿二界耶……………一〇
(六二)欲界生有初受生位可有初得信等五根義耶……………一〇
(六三)光法師意中有位可有二形類耶……………一〇
(六四)光法師意非初時中有位可有無形類耶……………一〇
(六五)欲界發生上二界時頓命終者可有八根滅義耶……………一〇
(六六)論文云於離發得云兩者引因道者唯限無間道歟……………一〇
(六七)難心論意次第證不還果聖者可有喜根證義耶……………一〇
(六八)無學聖者修緣根位以喜根為無間道以捨根為解脫道義可有耶……………一〇
(六九)樂根證不還果聖者可退所得果耶……………一〇
(七〇)喜根證不還果聖者可退所得果耶……………一〇
(七一)迦濕彌羅國師意成就愛根人五受根俱過未定成就根歟……………一〇
(七二)成就愛根人可有現在定不成就根耶……………一〇
(七三)光法師意無形人可有人樂義耶……………一〇
(七四)正理論意無形人可有人樂義耶……………一〇
(七五)光法師釋無形人具足戒得不得相作解釋前者初釋意如何釋之耶……………一〇
(七六)實法師意斷善根人不續善前可作二形人耶……………一〇
(七七)婆沙論意斷善根者不續善生地獄時受二形身如可有耶……………一〇
(七八)欲界可有根根斷道耶……………一〇

- (三六)類智現前位必可成就樂根滅耶……………三
(三七)未離欲染者見修道位可成就喜根斷道耶……………三
(三八)依身第二靜慮以上業者可成就憂根斷道耶……………三
(三九)從無想天沒時可有信等五根滅義耶……………三
(四〇)根為緣生根非根根非根為緣生根非根時兩類所生根其數可同耶……………三
(四一)根為緣唯生根非根時所生根唯限九根歟……………三
第四卷抄上……………三
(四二)論文云今應思擇者。兩者初釋慈為一箇問歟……………三
(四三)論文云謂。切法略有五品。兩者今此色心等五品法外可有餘法歟……………三
(四四)頌文云欲微聚無聲。兩者立微聚名為唯限八事俱生為當可通九事十事等歟……………三
(四五)正理論意立微聚名為唯限八事俱生為當可通九事十事等歟……………三
(四六)實法師意四大種不相擊發聲可有歟……………三
(四七)實法師解釋中云發聲言成就。兩者一相續身中等流聲不聞斷歟……………三
(四八)金法師意一相續身中恒成就聲歟……………三
(四九)泰法師意一相續身中一切四大種皆遍發聲歟……………三
(五〇)正理論意四大種體增者為有多體故名體增為當增故故名體增歟……………三
(五一)實法師解釋中云正理論師云。兩者為世親論主欲用增義為當正理論師破用增義歟……………三
(五二)婆沙論中可有四大種用增義耶……………三
(五三)實法師意四大種體增用增義俱盡現說歟……………三
(五四)水聚中擊發聲由何法耶……………三
(五五)光法師意色界微聚可有五事俱生義耶……………三

- (五六)光法師引婆沙論說明心所諸地法相續者大煩惱地法中不說得沈故如何釋之耶……………三
(五七)經部宗中可有計十大地法心所實有義耶……………三
(五八)論中明輕安心所。兩者於餘覺支可有身心差別耶……………三
(五九)光法師述經部宗義。兩者今此能引所引可同時歟……………三
(六〇)正理論意以欣厭心所可立大善地法耶……………三
(六一)善心現前位必可起欣厭隨一耶……………三
(六二)實法師意惡作心所為唯自力起為當可通隨從起耶……………三
(六三)實法師意睡眠心所為自力起為當隨從起歟……………三
(六四)本論所說十煩惱地法中心亂以何為體耶……………三
(六五)本論所說十煩惱地法中無明望十隨眠中無明時其體可同耶……………三
(六六)光法師意依幾義建立少煩惱地法耶……………三
(六七)實法師意以大煩惱地法不善地法心所不立小煩惱地法故如何釋之耶……………三
(六八)貪瞋二惑可俱起耶……………三
(六九)小煩惱地法十種心所要者悉起之歟……………三
(七〇)小煩惱地法十種心所北州悉起之歟……………三
(七一)小煩惱地法十種心所數行轉煩惱等流不與數行轉受相應類可有耶……………三
(七二)大善地法心所為自力起為當隨從起歟……………三
(七三)光法師意睡眠心所為自力起為當隨從起歟……………三
(七四)光法師明睡眠心所自力隨從相。兩者第一釋意睡眠心所與不共無明相應歟……………三
(七五)今論意不共無明唯限見所斷歟……………三
(七六)光法師所引正理論文云然此惡作。兩者離欲貪者不成就故者釋上隨憂行故歟……………三
(七七)惡作心所唯與憂根相應歟……………三

- (七八)離心論意無記惡作與憂根相應歟……………三
第四卷抄下……………三
(七九)光法師解釋中云馬勝必獨為門。兩者今此運身者定內歟……………三
(八〇)馬勝必獨可知四大種無餘滅位耶……………三
(八一)馬勝必獨運身後可作化事耶……………三
(八二)無色界可有緣精特迦羅變散耶……………三
(八三)論中叙經部宗義。兩者與婆沙論所說譬喻者義同歟……………三
(八四)光法師所引婆沙論中述評家義。兩者依自相續慢者唯限我慢增上慢邪慢三慢歟……………三
(八五)無色界七慢俱可起之耶……………三
(八六)婆沙論意依自相續慢引契經何文證之耶……………三
(八七)有宗意心所上所現影像為能緣用為當所緣用歟……………三
(八八)今論意受為獨成時可捨動策同分耶……………三
(八九)品類足論文云復有所餘。兩者光法師意所餘心不相應行者唯限非得歟……………三
(九〇)光法師解成就不成就相。兩者初念非得可有相續義耶……………三
(九一)正理論文云先未得得說名為獲。兩者實法師意先未得者唯限從未未得得歟……………三
(九二)光法師意可有唯有非得無得法耶……………三
(九三)光法師意已生法上法俱得在未未義可有耶……………三
(九四)實法師意法前法後法俱三得其體可各別耶……………三
(九五)類智邊世俗智可有法後得耶……………三
(九六)道類忍可有法後得耶……………三
(九七)光法師明現在道類忍有法前得作三解釋兩者初釋意現在道類忍實可有法前得耶……………三
(九八)金剛喻定可有法後得耶……………三
(九九)隨能證道利離繫得性類歟……………三

- (一)論云云若巧處。爾者速除師義歟。一六
(二)威儀路四學能透大種可有前後得耶。一六
(三)色界威儀心可有前後得耶。一六
(四)正理論意不盡習者欲界威儀上巧心可有前後得耶。一六
(五)離心論意不盡習者欲界威儀上巧心可有前後得耶。一六
(六)法師意靜慮身語表可發無表耶。一六
(七)於定共戒法前法俱得現前位必有法後得耶。一六
(八)非得可通異熟生耶。一六
(九)光法師所引婆沙論中出唯有法前非得法。爾者今此畢竟不生法者通一切未來不生法歟。一六
(十)不時解脫聖者所起證智可有法非得耶。一六
(十一)光法師為證所不得法中無唯有法後非得句。引婆沙論何文耶。一六
(十二)婆沙論文明所不得法中。爾者實法師意可許此義耶。一六
(十三)實法師意。類有問中可有未不證。棄菩提者耶(目)。一六
(十四)光法師意異生位可成就非異生法耶(目)。一六
(十五)論中明本法大得不得俱相爾者第。利那幾法俱起耶(目)。一六
八第五卷抄上。一六
(一)論云云本論說此。爾者第。釋意今此集。同分者有情同分歟。一六
(二)光法師解經中引正理論云何異熟。爾者為證無差別同分體多義引此文歟。一六
(三)從人趣死還生人趣時得捨同分義可有耶。一六
(四)有宗意非情法上可立同分耶。一六
(五)有宗意同分上可立同分耶。一六
(六)依身在欲界可起上二界同分耶。一六

- (一)勝論宗意實德業三句外可有和合別別體耶。一七
(二)勝論宗意異句義可轉德業上耶。一七
(三)論云云誰之異熟謂無想定。爾者光法師意婆沙論多異說中何師義判耶。一七
(四)光法師釋誰之異熟。再者除評家義外除師說悉不正義歟。一七
(五)正理論意於無想天起心品唯限受生命終。利那歟。一七
(六)尊者妙音意於無想天起心品唯限受生命終。利那歟。一七
(七)尊者妙音意於無想天染汚心與淨及無覆無記心可為等無開緣耶。一七
(八)出無想異熟心可通五部所斷耶。一七
(九)婆沙論中舉出無想異熟心。爾者唯修所斷云師意發智論出無想異熟心有漏緣。隨眠隨增云云如何會釋之耶。一七
(十)從無想天沒生欲界命終心可通善及無覆無記耶。一七
(十一)正理論意無想異熟可等無開緣生耶。一七
(十二)論中明從無想天沒。爾者今此文舉二師義歟。一七
(十三)論云云從彼沒已必生欲界。爾者於今此欲界依身可有入聖義耶。一七
(十四)從無想天沒可生北洲耶。一七
(十五)光法師解經中云謂諸外道。爾者今此戒禁取者可謂所斷耶。一七
(十六)光法師意從無想天沒生欲界時乃至如何釋之耶。一七
(十七)光法師解經中將修無想定。爾者其中善業通後起位造之歟。一七
(十八)無想天中多有情可居在耶。一七
(十九)論云云如應生彼北俱盧洲。爾者今此生天之行者唯限後業歟。一七
(二十)論云云如應生彼北俱盧洲。爾者唯從人。一七

- 洲生北洲歟。一八
(一)論云云如應生彼北俱盧洲必定應有生天之業。爾者生北洲人可造不善順生業耶。一八
(二)於無想天可起眼耳身三識及發表心耶。一八
(三)有宗意無想定可有退失義歟。一八
(四)論云云若起此定。爾者今此傳說者傳說婆沙論評家義歟。一八
(五)論云云若起此定。爾者今此退失定異熟果可現前耶。一八
(六)光法師所引正理論中舉無想定。爾者唯限順生受云說為正義歟。一八
(七)光法師所引正理論中述無想定。爾者今此師意入聖後受無想定異熟果義可有耶。一八
(八)正理論意內法異生初起無想定義可有耶。一八
(九)無想天可有中有耶。一八
九第五卷抄下。一八
(一)微微心位必緣滅盡定歟。一八
(二)今論意微微心位未來必修心所歟。一八
(三)光法師所引婆沙論中舉入滅盡定時。爾者一說俱正義歟。一八
(四)論云云此滅盡定唯聖者得。爾者異生不起滅盡定故如何釋之耶。一八
(五)勝論獨覺得滅盡定為加行得為當離繫樂得歟。一八
(六)佛身所起功德中可有未曾得類耶。一八
(七)論主意可存菩薩三十四念成覺義耶。一八
(八)正理論意滅盡定出心可通識無邊處耶。一八
(九)身證不還果聖者約離染得可有十種不同耶。一八
(十)婆沙論中述如是說者義。爾者今此十一種中可舉本得不動種姓所起滅盡定耶。一八
(十一)有學位所得滅盡定但解脫聖者所得滅盡定其體可同耶。一八

- (三六) 雖非想非非想處一品染者於具縛者所起滅
定可有得亦在身義耶……………一六
(三七) 聲聞種姓無學聖者所起滅定可有九品不
同耶……………一六
(三八) 起滅滅定時必伏非想非非想處煩惱歟……………一六
(三九) 光法師起無想定處引婆沙論二師說兩者
今論意可同第二師說耶……………一六
(四〇) 離心論意依身在色界可起無想定耶……………一六
(四一) 依身在色界起滅定者唯限信解類歟……………一六
(四二) 論文云尊者世友問論中說文爾者今此世有
者四種婆多中世有歟……………一六
(四三) 經部宗意等心現起位受想可俱起耶……………一六
(四四) 論主意可存命根實有義耶……………一六
(四五) 光法師今論謂三界業……………一六
(四六) 依身在欲界入滅定人過七晝夜後出定時
必命終歟……………一六
(四七) 論中解發智論隨相續轉……………一六
(四八) 何釋之耶……………一六
(四九) 光法師出俱非害類……………一六
(五〇) 迦羅者可通異生聖者耶……………一六
(五一) 迦羅者可通異生聖者耶……………一六
(五二) 有宗意住異滅二相同時起作用歟……………一六
(五三) 光法師明有為四相引婆沙論二師說兩者初
師意合生相現在名一刹那……………一六
(五四) 光法師明有為四相……………一六
(五五) 上二師說歟……………一六
(五六) 今論意無心定入心起等無間緣取果用可
通過去耶……………一六
(五七) 論中引有頌云方歇地光寸金剛眼天水等文
顯何事耶……………一六
(五八) 光法師引今論餘處法無礙解……………一六
(五九) 意名等隨語繫隨身繫中云何釋之耶……………一六
(六〇) 光法師意謂無礙解唯緣自地言詞歟……………一六
(六一) 光法師引今論餘處……………一六
(六二) 隨語繫隨身繫中如何釋之耶……………一六

- (四七) 法無礙解唯緣無礙無記法歟……………一六
(四八) 光法師明發業通果心所緣作一解釋兩者初
釋意發業通果心可緣名等及心等耶……………一六
(四九) 光法師明發業通果心所緣作二解釋兩者第
一釋意發業通果心緣身語二業時愛緣能造
大種及俱起香味等歟……………一六
(五〇) 光法師解釋中云非緣七種法故名緣法……………一六
(五一) 者今此七種法者唯限法處緣歟……………一六
(五二) 光法師釋異熟同分相……………一六
(五三) 望所說通中生二有一生總業同分者趣生同
分歟……………一六
(五四) 三家聖者三緣中受生緣上同分異熟同分歟
……………一六
(五五) 第六卷抄上……………一六
(五六) 光法師能作因得名……………一六
(五七) 為當以餘五因名親因歟……………一六
(五八) 論主意可許六因耶……………一六
(五九) 頌文云除目餘能作……………一六
(六〇) 師如何釋耶……………一六
(六一) 頌文云俱有五為果……………一六
(六二) 始所立為當有宗古義歟……………一六
(六三) 地大種與地大種可為俱因耶……………一六
(六四) 婆沙論評家意四大種體增義歟……………一六
(六五) 光法師釋十隨轉中……………一六
(六六) 作得者俱有因造作歟……………一六
(六七) 正理論中釋十隨轉一果云俱攝土用及離繫
果文實法師意今此土用果者可通有為土用
果耶……………一六
(六八) 心王與心隨轉上隨相可為俱有因耶……………一六
(六九) 光法師舉八對非俱有因法舉云彼隨相等望
本法等望而實非能同取一果一異熟及一
等流故文爾者堅望之時可取一果等耶……………一六
(七〇) 實法師意隨相與本法同取後一果可名同
果耶……………一六
(七一) 初無漏思以業可為俱有因耶……………一六

- (四三) 論中釋無礙無記同類因舉四師說兩者初師
意四大意處展轉相望互可為同類因耶……………一六
(四四) 論中釋無礙無記同類因舉四師說兩者光法
師意何義為正義耶……………一六
(四五) 光法師釋中十位同類因初釋意此論當婆
沙一師義……………一六
(四六) 不生法可為同類因耶……………一六
(四七) 正理論中釋十位同類因相云有餘師言羯刺
藍位與能位為同類因……………一六
(四八) 如何釋之耶……………一六
(四九) 今論中說前生善根與後相似生未生善根為
同類因義引發智論何文耶……………一六
(五〇) 光法師釋無時非因難引婆沙論七說兩者依
評家意如何會此難耶……………一六
(五一) 正理論中通無時非因難舉三因作論六因作
論……………一六
(五二) 說兩者實法師意以何說為正義耶……………一六
(五三) 實法師釋無時非因難引正理論能為因後無
時非因……………一六
(五四) 光法師所引婆沙論評家義……………一六
(五五) 說兩者初師意非心為因法者不以心唯為同
類因義歟為當不以心為五因義歟……………一六
(五六) 決定當入正性離生初無漏心悉名非心為因
法歟……………一六
(五七) 光法師所引婆沙論文解非心為因法舉二說
兩者初師意辨有涅槃法無涅槃法……………一六
(五八) 可有耶……………一六
(五九) 光法師所引婆沙論文解非心為因法舉二師
所說兩者第一師意如何釋之耶……………一六
(六〇) 婆沙論中解品類足所說非心為因法舉二師
所說兩者實法師依第二師說時無涅槃法名
非心為因法歟……………一六
(六一) 婆沙論中解品類足論非心為因法舉二師
所說兩者第二師意以無涅槃法名非心為因
法歟……………一六
(六二) 無色界可有非心為因法耶……………一六

- (四三) 異熟四相與等流同分可爲同類因耶……………三二
- (四四) 九上緣惑可爲過行因耶……………三二
- 二 第六卷抄下……………三二
- (四一) 正理論意依上地聖道與依下地聖道可爲同類因耶……………三二
- (四二) 無生智與盡智可爲同類因耶……………三三
- (四三) 正理論意見修無學三道可爲同類因耶……………三三
- (四四) 婆沙論意見修無學三道可爲同類因耶……………三三
- (四五) 今論意見修無學後緣成見至類可有耶……………三三
- (四六) 婆沙論中見道法智位有知同類因不知彼所緣等四句不同又爾者知彼所緣不知同類因句體如何釋之耶……………三四
- (四七) 婆沙論中相應因過行因相對作四句時俱非句中可舉無爲法耶……………三五
- (四八) 等流大種與長養大種可爲同類因耶……………三五
- (四九) 與自地染污法可爲過行因耶……………三五
- (五〇) 論文云一切染污法見所斷爲因又爾者施設是論單人難欲退最初已起染污思唯不善爲因云文如何會之耶……………三六
- (五一) 婆沙論中難一切染污法見所斷法因義引難欲退染污思唯以不善爲因云又爾者何論文耶……………三六
- (五二) 已斷過行因可起與果用耶……………三六
- (五三) 佛獨覺所起上二界有漏善業於凡身可起異熟因取果用耶……………三七
- (五四) 今論意欲界繫身語二業可爲引業耶……………三七
- (五五) 婆沙論意欲界繫身語二業可爲引業耶……………三八
- (五六) 正理論意五無間業身語二業爲體數……………三八
- (五七) 正理論意感觸處時定感色處數……………三八
- (五八) 實法師解釋中明上二處定感引婆沙論一師說則若何師意與今論同歟……………三九
- (五九) 光法師釋有一世業一世業無三世業世異熟論文作一解釋爾者第一釋意如何釋之耶……………三九
- (六〇) 實法師意相應因取異時上果義可有耶……………三九
- (六一) 頌文云有爲增上果文今此有爲者標增上果體數問論文云亦應如是說能作因非定有果故此不說又爾者光法師如何釋之耶……………四〇
- (六二) 今論意能作因取果用可通過去耶……………四〇
- (六三) 論中明善同類因取果與果相對四句分別相出與果非取果句云謂縱善根時最初所得得又爾者限過去最後所捨一刹那善得數……………四一
- (六四) 無覆無記同類因與果非取果類可有耶……………四一
- 三 第七卷抄上……………四一
- (六五) 光法師意六因四緣作用可別耶……………四一
- (六六) 光法師意生等五因相攝四緣時作因緣攝增上緣攝一釋爾者何釋爲正耶……………四二
- (六七) 無漏戒能造大種與所造戒可爲因緣耶……………四二
- (六八) 通果心所依定與通果心可爲因緣耶……………四二
- (六九) 初靜慮三緣中俱可有等無間緣非等無間緣法耶……………四三
- (七〇) 眼識無間生眼識義可有耶……………四三
- (七一) 非定起意識於六識身耶……………四三
- (七二) 除命根外可有一體不相應行耶……………四三
- (七三) 經部意如來可有散心數……………四三
- (七四) 今論意二無心定入心起等無間緣取果用可通過去耶……………四四
- (七五) 異熟長養眼各別發識數……………四四
- (七六) 光法師意眼根與多眼識爲通因事引今論勢一卷何文證之耶……………四四
- (七七) 眼等五根等色等五境可具處事利那一定耶……………四四
- (七八) 一念眼根唯發一眼識非多眼識所依者可有何通耶……………四四
- (七九) 光法師意識所依利那定可通生相已前耶……………四四
- (八〇) 實法師意世第一法若法忍相望所依初暫定義約何位論之耶……………四六
- (八一) 婆沙論意心心所如所緣有三定於所依有三定者引品類足論何文難之耶……………四六
- (八二) 論文但有諸法未嘗爲所緣文今此不爲所緣俱有法中可攝隨轉色并同時得耶……………四六
- (八三) 光法師意增上緣與取果用唯限增上果生相位耶……………四六
- (八四) 正理論意無想異熟等無間緣生數……………四六
- (八五) 光法師意生等五因因緣增上緣中何攝耶……………四六
- (八六) 防定方便心者唯上地染污心無間生下地善心數……………四六
- (八七) 正理論意受生心與命終心爲等無間義可有之耶……………四六
- (八八) 尊者妙音意無想天唯可有二刹那心耶……………四六
- (八九) 初靜慮不共無明無間起欲界善心義可有耶……………四六
- (九〇) 光法師意二十心相生唯就意識論之歟……………四六
- (九一) 光法師意覺境可通威儀無記耶……………四六
- (九二) 光法師今解釋中釋工巧處心工巧之處故名工巧處工巧處之心故名工巧處心又釋意約意識可有工巧處加行緣工巧緣工巧緣工巧處起工巧處四義耶……………四六
- (九三) 無覆無記心等三性心時不相緣心可有多種耶……………四六
- (九四) 實法師意生上三靜慮若起借識類悉自性無記歟……………四六
- (九五) 二十心相生唯依下地有捨受異熟一說意論之歟……………四六
- 三 第七卷抄下……………四六
- (九六) 色界喜根等無間生欲界染污捨俱心義可有乎……………四六
- (九七) 正理論意前一解說可通真實作意乎……………四六
- (九八) 今論意持息念可通勝解作意乎……………四六

- (五〇)婆沙論評家意欲界善心與未定初靜慮相
生文如來所起欲界心品相和生同之歟……………三六
- (五一)上地地下近分地心互可相生乎……………三六
- (五二)依二禪已上入見道人聖道無間起其相作意
義可有乎……………三六
- (五三)聖道出心唯限會得善根歟……………三六
- (五四)正理論中明聖道入出作意舉三入三出共入
三出共入共出三師義兩者共入三出三師
義爲正歟……………三六
- (五五)異生所起願決擇分善根唯可限煖等四善根
乎……………三六
- (五六)其相作意唯限願決擇分善根乎……………三六
- (五七)依初靜慮證阿羅漢果人出觀心可通欲界乎
乎……………三六
- (五八)婆沙論意謂無間生無漏道義可有乎……………三六
- (五九)上地染汚心無間生下地無覆無記心義可有
乎……………三六
- (六〇)論中釋欲界染汚心現前位得善心云由疑
誤善及界退還又實法師意得至現在名得
歟……………三六
- (六一)他地心無間退煩惱義可有乎……………三六
- (六二)今論意明得心多少付決定可得心論之歟
……………三六
- (六三)以無漏道欲斷第四靜慮煩惱加行道位得修
無色界善心義可有耶……………三六
- (六四)正理論意以無漏道離上七地染九無間前八
解脫道位可修上地有漏道乎……………三六
- (六五)今論意色界無覆無記心現在前時可有自可
得義乎……………三六
- (六六)顯宗論意欲界無覆無記心可有自可得義乎
……………三六
- (六七)光法師解釋中付明得心多少且正理論意同
識身足論事如何釋之乎……………三六
- (六八)今論意欲界威儀工巧心不串習類可有二世
得歟……………三六

- (五九)光法師釋欲界威儀工巧心三世得有無俱舍
識身相對作三解釋爾者論意各別釋意識身
足論意欲界一切威儀工巧心皆可有三世得
歟……………三六
- (六〇)正理論中付明欲界染汚心現前位得心相且
界退還位必可得欲界無覆無記心乎……………三六
- (六一)婆沙論中欲界威儀工巧心悉有三世得義可
有乎……………三六
- (六二)難心論意色界染汚心現前位得欲色界無覆
無記心可限界退還位乎……………三六
- (六三)世親論主難難心師善心中得六義云於善心
中應言得七文正理論師如何救之乎……………三六
- (六四)世親論主難難心師善心中得六義云於善心
中應言得七文光法師意正理論救如何釋之
歟……………三六
- (六五)難心論意可說正見讀善乎……………三六
- (六六)難心論意欲界威儀工巧心悉可有二世得歟
……………三六
- 第八卷抄上……………三六
- (六七)他化自在天可化聖聖耶……………三六
- (六八)光法師釋南瞻部洲名云或從林立號或以果
標名又爾者此洲南邊有瞻部樹歟……………三六
- (六九)論受道勝劣時東勝神州西州劣歟……………三六
- (七〇)外法異生可生北州耶……………三六
- (七一)聖者可成就北州蘊處界耶……………三六
- (七二)光法師所引正理論中明第三靜慮天立淨名
爾者以何法名淨耶……………三六
- (七三)光法師所引正理論中釋無熱天名云已善伏
除雜修靜慮上中品障又爾者今此上中品障
者指上中一品歟……………三六
- (七四)光法師所引正理論中釋無熱天名作三解釋
爾者第一解意如何釋之耶……………三六
- (七五)光法師所引正理論中釋色究竟天名作三解釋
爾者第三解意如何……………三六
- (七六)異生所起天眼通可見五淨居天事耶……………三六

- (三七)頌文云此上十七處又爾者爲有宗義爲當經
部宗義歟……………三六
- (三八)無想天多有情可居在耶……………三六
- (三九)無色界中可有方處耶……………三六
- (四〇)無色界中可有白界他界不同耶……………三六
- (四一)四無色處可立三天不同耶……………三六
- (四二)光法師釋命終即於是處生放復從彼彼生欲
色時即於是處中有起故論文作二解釋爾者
初釋意如何釋之耶……………三六
- (四三)光法師釋命終即於是處生放復從彼彼生欲
色時即於是處中有起故論文作二解釋爾者
第二釋意如何釋之耶……………三六
- (四四)光法師所引婆沙論中述有說意從無色界沒
生欲色界時在第四靜慮中有現在前又爾者
評家如何破之耶……………三六
- (四五)論主意可存衆同分命根實有義耶……………三六
- (四六)正理論意眼等六識現在前位依非所依不相
應行唯限七種歟……………三六
- (四七)論文云欲所屬界說名欲界又爾者可有依主
釋義耶……………三六
- (四八)論文云所言色者是變礙義又爾者實法師意
是變礙義者可通十一種色耶……………三六
- (四九)有宗意於有情界可有窮盡耶……………三六
- (五〇)論中明世界安立云當言傍住又爾者有宗義
歟……………三六
- (五一)論中明世界安立云有說亦有上下二方又爾
者有宗義歟……………三六
- (五二)論文云有說亦有上下二方又爾者依初靜慮
所發神通可至上下二方梵世耶……………三六
- (五三)離一界通障時可離餘界通障耶……………三六
- (五四)千世界有幾梵王耶……………三六
- (五五)婆沙論評家意阿素洛何趣耶……………三六
- (五六)五趣體可通善染汚耶……………三六
- (五七)論中明五趣相云體非中有又爾者引法蘊足
論何文證此義耶……………三六

(五五) 論文云有說總體亦通淨法。爾者論上意可許此義耶。 二五

(五六) 大衆部意五趣唯限善惡淨穢。 二五

(五七) 死有現前必不有無間趣。 二五

(五八) 卷抄下。 二五

(五九) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六〇) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六一) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六二) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六三) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六四) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六五) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六六) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六七) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六八) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(六九) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七〇) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七一) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七二) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七三) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七四) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七五) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七六) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七七) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七八) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(七九) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八〇) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八一) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八二) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八三) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八四) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八五) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八六) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八七) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八八) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(八九) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九〇) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九一) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九二) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九三) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九四) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九五) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九六) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

(九七) 論中明身異想異識住云如人一分天。爾者一分天者唯限欲界天歟。 二五

染義可有耶。 二五

(五五) 七識住中可攝中有耶。 二五

(五六) 四識住中可攝中有耶。 二五

(五七) 胎卵等四生人俱可入聖耶。 二五

(五八) 實法師意眾生人可作輪王耶。 二五

(五九) 實法師意眾生不受邪淫二生故如何釋之耶。 二五

(六〇) 正理論意一具四大種所造色必可爲俱有因耶。 二五

(六一) 實法師所引正理論中判四生多少。師異說爾者初何意如何釋之耶。 二五

(六二) 大衆部意可許中有耶。 二五

(六三) 上座部意可許中有耶。 二五

(六四) 論主意可存像色實有義耶。 二五

(六五) 有宗意可存像色實有義耶。 二五

(六六) 初靜慮上中下三品善業通感。高異熟果歟。 二五

(六七) 今論所引唯陀南伽陀中云總集衆聖賢四靜慮各十。爾者實法師意今此上賢聖中可舉現般聖者耶。 二五

(六八) 今論所引唯陀南伽陀中云。可舉阿羅漢果聖者耶。 二五

(六九) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七〇) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七一) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七二) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七三) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七四) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七五) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七六) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七七) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七八) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(七九) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八〇) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八一) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八二) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八三) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八四) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八五) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八六) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八七) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八八) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(八九) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九〇) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九一) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九二) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九三) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九四) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九五) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九六) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

(九七) 實法師依宗輪論意經部宗出世時代如何釋之耶。 二五

有數(目) 二五

(五六) 有宗意夢中所見事者爲顛倒妄想爲真實境界歟(目) 二五

(五七) 論中付中有身問趣異趣見不見等義舉。師異說爾者實法師意以何師說爲正義判耶(目) 二五

(五八) 今論述一切通中業通最疾婆沙論云神境通力行勢通述。實法師會二論相違作三解釋。爾者初釋意如何判之耶(目) 二五

(五九) 今論述一切通中業通最疾婆沙論云神境通力行勢通述。實法師會二論相違作三解釋。爾者第二釋意如何判之耶(目) 二五

(六〇) 今論述一切通中業通最疾婆沙論云神境通力行勢通述。實法師會二論相違作三解釋。爾者第三釋意如何判之耶(目) 二五

(六一) 於中有位必具眼等五根可云耶(目) 二五

(六二) 論中明中有位時舉四師異說。爾者以何師說爲正義判耶(目) 二五

(六三) 有宗意中有同分必一業所感可云耶(目) 二五

(六四) 有宗意於中有形狀有可顯義可云耶(目) 二五

(六五) 於中有意有二形類可云耶(目) 二五

(六六) 於欲界中有有無形類可云耶(目) 二五

(六七) 於中有鼻眼取不取境可云耶(目) 二五

(六八) 於中有位造異身定業可云耶(目) 二五

(六九) 於獨剎位造異身定業可云耶(目) 二五

(七〇) 住無覆無記心命終人從欲界生欲界時於中有未後念起無覆無記心可云耶(目) 二五

(七一) 實法師解釋中。言結生者結結結結不斷義。爾者今此結生者爲指中有初念爲當指生有初念可云耶(目) 二五

(七二) 頌文云前三種人胎胎輪王。二佛。爾者於輪王。佛中有未心及生有初念起倒心可云耶(目) 二五

(七三) 論中付明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(七四) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(七五) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(七六) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(七七) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(七八) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(七九) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八〇) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八一) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八二) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八三) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八四) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八五) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八六) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八七) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八八) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(八九) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九〇) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九一) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九二) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九三) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九四) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九五) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九六) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

(九七) 論中明四種人胎胎輪王知入時所以如何判之耶(目) 二五

若光法師如何釋之耶(目)

(六二)婆沙論意以鈍根羅漢及不還果者攝四種入胎可云耶(目) 二六

(六三)光法師所引婆沙論中有說第四入胎是第三阿僧祇耶乃至第一入胎是此前菩薩二兩者正義可云耶(目) 二六

(六四)論文云然此胎子乘宿所為願後受業所趣難了又爾者今此所趣難了言光法師如何釋之耶(目) 二六

第九卷抄下

(六五)頌文云如是諸緣起又爾者於三際如何成立之耶 二六

(六六)頌文云如是諸緣起十二支二際前後際各一中八據圓滿又爾者為唯約欲界論之為當廣約三界論之可云耶 二六

(六七)當處付明十二緣起相且無明支體者為唯限無明及相應俱有等法為當廣通眼等五根命根業同分等可云耶 二六

(六八)頌文云宿感位無明又爾者發業潤生兩惑中何可云耶 二六

(六九)當處付明十二緣起相且以現在受取二支望過去無明一支時其體全同開合為異可云耶 二六

(七〇)以識生二支前中有位攝分位緣起可云耶 二六

(七一)當處付明胎內五位相且鉢羅奢佉直為名色支攝為當六處支攝可云耶 二六

(七二)愛支唯限一念可云耶 二六

(七三)當處付明十二緣起相且有支者為唯局引業為當通滿業可云耶 二六

(七四)當處付明十二緣起相且無明愛取二支唯限染汚性可云耶 二六

(七五)論中付說四種緣起相且利那緣起相如何說之耶 二六

(七六)論身足論中說利那緣起可云耶 二六

(七七)論文云復有說者利那連縛如品類足俱遍有為又爾者正義可云耶 二六

(七八)光法師述連縛緣起相作二解釋爾者共二釋意如何判之耶 二六

(七九)光法師所引正理論文云分位緣起謂二生中十二五蘊無間相續又爾者二生中過去未二生者為唯限現在前後一生為當通過去無始未來無窮生可云耶 二六

(八〇)實法師意連縛緣起通非情可云耶 二六

(八一)以過去業名有支以現在業名有支可云耶 二六

(八二)論文云有餘釋言餘契經說非理作意為無明因等又爾者論主許此說可云耶 二六

(八三)以無漏心現前位攝分位緣起可云耶 二六

(八四)以威儀工巧通果三無記心現前位攝分位緣起可云耶 二六

(八五)以他界他地有漏諸蘊攝自界自地分位緣起可云耶 二六

(八六)當處付明十二緣起相且有支唯限一念可云耶 二六

(八七)尊者望滿意約分位緣起緣已生相對明四句分別相見爾者以未來難漢最後心攝第四句可云耶 二六

(八八)尊者望滿意約分位緣起者為唯約異熟因果論之為當業約同類通行等餘因果論之可云耶 二六

(八九)正義許尊者望滿緣起緣已生四句分別說可云耶 二六

(九〇)正義意分位緣起者為唯約異熟因果論之為當約同類通行等餘因果論之可云耶 二六

(九一)經部宗意十二緣起悉不以之種為體可云耶 二六

(九二)經部宗意色無色界受支如次以五受三受為體可云耶 二六

(九三)論文云有說緣起是無為法以契經言如來出 二六

世若不出世如是緣起法性常住又爾者說一切有部異師說歟 二六

第十卷抄上 二六

(九四)實法師意明無明十二處攝歟 二六

(九五)論中經無明體舉多異說爾者論主正解意如何釋之耶 二六

(九六)論主意可存無明實有義歟 二六

(九七)論文云如是惡惡應名無明又爾者舉經部師義歟 二六

(九八)光法師釋如何不許諸染污善間難善慧命不清淨說為能染論文云經部救意又爾者經部宗意善慧種子間難染污慧名能染義可有耶 二六

(九九)論文云有執煩惱皆是無明又爾者論主意可許此義耶 二六

(一〇〇)論中引契經說云諸所有見又爾者實法師意今此見者如何釋之耶 二六

(一〇一)論文云豈不可說為餘慢等又爾者實法師意今此等如何釋之耶 二六

(一〇二)名色者唯限五種攝歟 二六

(一〇三)光法師引婆沙論非色即是受等四蘊又爾者為證今論又類似名義引之歟 二六

(一〇四)光法師述現在意識及現在觸望未來法境為異義作二解釋爾者第二釋意今此果者增上果攝歟 二六

(一〇五)經部宗意六識界可通彼同分耶 二六

(一〇六)論中釋意近行名學二師說爾者傳說可五初二說耶 二六

(一〇七)第三靜慮樂受可立意近行耶 二六

(一〇八)論中述第三靜慮樂受不立意近行學二故爾者第二故如何釋之耶 二六

(一〇九)不難緣捨法意近行可斷煩惱耶 二六

(一一〇)斷感加行道位可有憂意近行現前耶 二六

(一一一)憂意近行可緣上二界耶 二六

(一一二)論中明空無邊處近分地意近行學四意近行 二六

意近行二說兩者光法師意何說爲止耶

(六六)異生離第四靜慮染第九解脫道位可修緣第

四靜慮心耶

(六七)光法師意無覆無記意近行可緣同界上地耶

(六八)正理論意依身在地下地起上地無覆無記意近

行下緣下地境耶

(六九)光法師釋意近行起不起相無記意近行通起

上下地者通果心者通果心言可攝天眼

天耳二通耶

(七〇)變化心唯緣現在歟

(七一)發業通果心唯緣現在歟

(七二)光法師意通果無記心唯與捨受相應歟

(七三)正理論中明意近行不通無漏舉三師說兩者

第二師意如何釋之耶

(七四)光法師所引婆沙論中明生初靜慮成就欲界

意近行舉三師說兩者成就色變法三意近行

云說正意歟

(七五)光法師所引婆沙論中明生初靜慮成就欲界

意近行舉三師說兩者第三師意變化心總緣

所化境歟

(七六)實法師依今論意生色界成就欲界色變法三

意近行云就可爲正義耶

(七七)實法師意變化心必總緣所化境歟

(七八)實法師意變化事發業通果心外可有餘意識通

果耶

(七九)論中述有說義云唯離染者是意近行又兩者

光法師如何釋其故耶

(八〇)論中明六恒住法云謂見色已不喜不憂心恒

住捨其念正如廣說乃不知法亦爾又兩者心

恒住捨者捨受名捨歟

(八一)六恒住法爲唯無意識相應念慧爲當通五識

相應慧歟

(八二)阿羅漢果聖者初起善眼識現在前位過去現

在可成就恒住耶

(八三)六恒住法爲唯無漏爲當通無漏歟

(八四)六恒住法可通四無色地耶

(八五)六恒住法眼等六根律儀其體可同耶

(八六)第十卷抄下

(八七)以有漏道離下三靜慮染九無間前八解脫道

位可修緣欲界心耶

(八八)論中引三十八師句經說證何義耶

(八九)不成就欲界苦意近行人可有成就欲界出離

依意近行義耶

(九〇)斷善根時可有捨無覆無記意近行義耶

(九一)見所斷意近行中可有別緣色等五境義耶

(九二)論中明生有唯染義云由何煩惱自地諸惑又

兩者光法師意如何釋諸惑言耶

(九三)欲界煩惱煩惱非相續斷位可有捨受相

應義耶

(九四)結生位自力起癭垢可現起耶

(九五)光法師意應眠心所爲力起爲當隨從起歟

(九六)欲界觸境中可有非段食類耶

(九七)思食唯限意識相應思歟

(九八)意業唯限意識相應思歟

(九九)識食可通五識耶

(一〇〇)純根阿羅漢起結生結可得永對治斷耶

(一〇一)非中有位起結現前非生有位生結現前義可

有耶

(一〇二)生有唯限念歟

(一〇三)無色界生般有行般無行般聖者可有已斷起

結未斷生結義耶

(一〇四)中般涅槃聖者起結少分可得永不行斷耶

(一〇五)離水行斷可有已斷起結已斷生結義耶

(一〇六)於觸思識三食斷通知時兼所斷通知法三食

相望其數可同耶

(一〇七)論中證思食益現身引集異門足論說兩者如

何引之耶

(一〇八)論中明思識三食能引起當有云思食引已從

業所熏識種子力後有得起又光法師釋此文

約有部經部義作一解釋兩者何釋爲正耶

(一〇九)論中解契經所說離部林異生舉四師說兩者

論主意何說爲正耶

(一一〇)論文云由後世尊除彼異生還將外道對預流

向者離欲外道并預流同聖者俱居離部

林歟

(一一一)下三靜慮根本地可有捨受耶

(一一二)命終位唯起自他心歟

(一一三)論文云非在定心有死生義界地別故加行生

故能攝益故又兩者光法師意能攝益故者簡

命終受生二位歟

(一一四)光法師意可起異地散善耶

(一一五)論中明阿羅漢入涅槃心舉欲界捨受異熟有

無二說兩者光法師意何說爲正耶

(一一六)無覆無記命終心唯限異熟威儀二心歟

(一一七)論中述已得順解脫分者非正定聚云彼後或

隨邪定聚故等又兩者實法師意此文有幾釋

判耶

(一一八)中忍位可有命終受生義耶

(一一九)斷善根見可立邪定聚耶

(一二〇)邪定聚唯限一趣依身歟

(一二一)無爲法正定聚等三聚中何攝耶

(一二二)實法師意世第一法位可捨見邪性耶

(一二三)論文云許此三千大千世界如是安立形量不

同又兩者論主可許此義耶

(一二四)婆沙論中云三輪廣量舉一度異說兩者實法

師意三輪廣量齊等云義爲正義歟

(一二五)唯此世界南瞻部洲有金剛座歟

(三三)此洲南邊有離部林樹歟

(三七)光法師所引婆沙論中釋無間地獄名云依異
然果說名無間又爾者無間地獄衆生一身
量各二萬輪轉那歟

(三八)光法師所引婆沙論中釋無間地獄名舉三師
異說爾者許家意許前二說歟

(三九)論中付說捺落迦安立相且八捺落迦爲重累
爲當傍布歟

(四〇)光法師所引婆沙論中述捺落迦安立有三師
異說中初有說意上七捺落迦高下量齊等歟

(四一)論中付明十六增名且光法師意有幾師說耶

(四二)衆生遇疫魔王斷罪中有位歟

(四三)寶法師意東洲日波南洲日中西洲日出同時
歟

(四四)論中云雨際第二月後九夜漸增寒第四亦然
夜減寒翻此又爾者寒夜有增減放如何釋之
耶

(四五)泰法師意寒夜停等後論寒夜增減云義光法
師可許之耶

(四六)婆沙論中云復至羯磨底迦月白半第八日晝
夜停等又爾者羯磨底迦月者當此方二月歟

(四七)頌文云近日自影覆故見月輪缺又爾者光法
師意今此文說寒夜增減相歟

(四八)頌文云此上有色天住依空宮殿又爾者夜摩
天已上無雲天已下諸天可有雲地耶

(四九)他化自在天可化聖境耶

(五〇)論中釋第一樂生相云謂彼安住離生喜樂又
爾者今此樂者樂受樂歟

(五一)論中釋色究竟天名舉三師說爾者第一師意
無色界可有色法耶

(五二)非神通力非依他力以欲界身至色界義可有
耶

(五三)人於梵天見梵天色唯限天眼歟

(五四)依身色界人以色界自身可來欲界耶

(五五)論中付明空居天依處且寶法師意有幾師
說耶

(五六)二禪已上三千界攝歟

(五七)欲界天身量次第第一增歟

(五八)論中付明諸天身量倍倍增相且無雲天減三
輪轉那故光法師如何釋之耶

(五九)第四靜慮諸天中福受天者無雲天異名歟

(六〇)論文云無間地獄壽一中劫又爾者一增一減
爲一中劫歟

(六一)論文云無間地獄壽一中劫又爾者一增一減
爲一中劫歟

(六二)無想天可有中天耶

(六三)北洲傍生定壽千歲歟

(六四)光法師意決定於今生可證無學果聲聞緣覺
可有中天耶

(六五)光法師釋俱非客中說慈定滅定等不中天中
不說之作三解釋爾者初釋意如何釋之耶

(六六)地獄可有中天耶

(六七)造微僧罪墮無間地獄者可有中天耶

(六八)光法師釋俱非客中說慈定滅定等不中天中
不說之作三解釋爾者第二釋意如何釋之耶

(六九)光法師解經中云釋迦牟尼當住劫第一劫出
世又爾者真承實義歟

(七〇)論中明一刹那量云或有動法行成一極微又
寶法師意可云經部義耶

(七一)論中明一刹那量舉三師異說第二師意如何
釋之耶

(七二)論文釋鳩劫相云若時地獄有情命終無復新
生爲鳩劫始今此地獄者唯限無間地獄歟

(七三)論文云諸有地獄定受業者業力引置他方獄
中又唯付未生有情論之歟爲當可通已墮有
情耶

(七四)論文云由此准知傍生鬼趣又爾者准知者指
引置他方義歟

(七五)鳩劫時除地獄餘趣中可有移往他方義耶

(七六)北洲可造不善願生業耶

(七七)水災風災時上生有情必可生梵世耶

(七八)大梵王必自上地下生歟

(七九)大梵王墮劫時上生極光淨天次成劫時還生
爲大梵王義可有耶

(八〇)正理論意極光淨天有情中唯經二十中劫命
終類可有耶

(八一)光法師釋住劫時分作二解釋初釋意初滅以
去八萬已上住劫攝歟

(八二)光法師釋住劫中第二十劫云上至八萬多時
經停又爾者八萬歲多時經停歟

(八三)婆沙論中述有說義云十劫器世間成十劫有
情斷住又可正義耶

(八四)婆沙論評家意述大梵王相云經於半劫第一
而住又爾者指成劫二十劫歟

(八五)解脫經所說六十數中阿僧祇耶第六十數歟

(八六)論文云若餘方便亦得涅槃又今此涅槃者可
且二乘涅槃耶

(八七)增劫佛可出世耶

(八八)寶法師意第九住劫拘留孫佛等四佛出世者
引何文證之耶

(八九)寶劫最初出世佛可得先佛補處耶

(九〇)聲聞極姓外可有別種姓部行獨覺耶

(九一)光法師釋部行獨覺先是聲聞得勝果時轉名
獨勝論文作二解釋爾者以何釋判正義耶

(六)論中明部行獨覺相舉二師異說第一師意唯

限先是異生歟爲當可許先是聲聞義耶

(七)論文云麟角喻者謂必獨居唯約一大二千

界論之爲當可通十方世界耶

(八)光法師所引婆沙論云麟角喻者准佛應知

爾者正義意麟獨覺得緣麟獨覺他心智

義可有耶

(九)麟獨覺可得四無礙解耶

(十)麟獨覺初發心可依教力耶

(十一)提婆達多當來所證獨覺菩提部行麟喻中何

耶

(十二)輪王出世可通增減劫耶

(十三)隨婆多宗意十方世界可許多佛同時出世義

耶

(十四)轉王順天必生欲天歟

(十五)四種輪王俱可具七寶耶

(十六)論文云有說彼地有淨福大故彼不遭諸災所

壞者爾者他三千界可有淨所天耶

三第十一卷抄上

(十七)以欲天善業名難業可云耶

(十八)頌文思即是意業爾者眼意識相應可云

耶

(十九)光法師意約所依可云立意業耶

(二十)隨婆多宗意以定境界色可云無見無對色耶

(二十一)有宗意證無表實有義引八證見爾者法處色

證光法師如何釋之耶

(二十二)於色界可有表無表耶

(二十三)光法師意色界開慧可發表業耶

(二十四)頌文欲後念無表依燈大種生者爾者今此

後念無表能造大種者即爲初念無表能造將

別期大觀可云耶

(二十五)光法師意於有對色能造大種不成所造色

義可有云耶

(二十六)中間所攝隨轉戒即彼地大種所造也可云

耶

(二十七)有是利那謂初無漏者爾者今此初無漏者

可云限現前苦法忍耶

(二十八)散無表能造大種與定無表能造大種爲同類

因義可有耶

(二十九)實法師今解釋中引正理論說難對別異有情

相續發多無食所生無表者爾者今此義多

無表者一具大種所造可云耶

三第十一卷下抄

(三十)一剎那隨心轉戒爲唯一具大種所造然當多

具大種所造歟

(三十一)諸表業可通所長養耶

(三十二)今論云屬身有執受品類足論云表業無執受

又光法師會二論相違作一解釋初釋意如何

釋之耶

(三十三)今論云屬身有執受品類足論云表業無執受

又光法師會二論相違作二解釋第二釋意如

何釋之耶

(三十四)品類足論云身表業無執受又實法師如何釋

之耶

(三十五)品類足論意有執受法唯爲眼鼻熟爲當可通

等流長養耶

(三十六)實法師意成化人所發諸耶

(三十七)身表業能造大種可通所長養耶

(三十八)光法師意身表業能造大種可通無執受耶

(三十九)今論意化品業攝歟

(四十)中間所攝心可發表業耶

(四十一)難心論意上二靜慮所起身語表業隨能發心

何釋之耶

(四十二)今論立四種善婆沙論破唯信等五根立自性

善婆沙論會二論相違作一解釋初釋意如

何釋之耶

(四十三)今論立四種善婆沙論破唯信等五根立自性

善婆沙論會二論相違作一解釋第二釋意

如何釋之耶

(四十四)今論立四種善婆沙論破唯信等五根立自性

善婆沙論會二論相違作三解釋第三釋意

如何釋之耶

(四十五)婆沙論意可立自性等四種善耶

(四十六)立自性等四種善爲論主始義爲當有宗古義

歟

(四十七)光法師所引婆沙論中破唯信等五根立自性

善婆沙論者今此能破意擇滅無爲名自性善

義可有耶

(四十八)今論意信等五根可立自性善耶

(四十九)等起善中非自性相應善所等起類可有耶

(五十)疑心續善位善得現起歟

(五十一)光法師所引正理論云如因靜慮得通果心

所言靜慮者可互根本近分定耶

(五十二)光法師引正理論勝無記心現在前故得諸染

法文作二解釋初釋意勝無記心者指無覆無

記心歟

(五十三)實法師所引正理論云或因彼諸得等起即

待彼故成善等性文所言彼言指異類心歟

(五十四)實法師意勝義自性二無記外可立相應等起

二無記耶

(五十五)正理論意天眼天耳二通解脫道位可有大眼

天耳二根俱起義耶

(五十六)正理論意表業隨轉因唯可限一剎那耶

(五十七)光法師意以無漏道斷見所斷煩惱時可有九

品別斷義耶

(五十八)今論意有漏定心與表業可爲隨轉因耶

(五十九)實法師所引婆沙論中破機路心爲轉隨轉心

通二性此師意可許工巧處心爲轉隨轉心

通二性義耶

(六十)頌文云於轉善等性隨轉各容三義爾者婆沙

論中可有隨轉各容三義耶

云云

- (八八) 論文云重說覺夜爲半月等。爾者實法師意如何釋之耶。 三九九
- (八九) 光法師釋與近住覺語同異作「二解釋爾者初釋如何釋之耶。 三九九
- (九〇) 婆沙論中引契經說云我從今日乃至命終護生歸淨。爾者有宗意稱護生歸淨言時得近事戒歟。 三九九
- (九一) 依道使得著無表義可有耶。 三九九
- (九二) 異生離欲界煩惱最後解脫道位不得根本地。標定共戒類可有耶。 三九九
- (九三) 光法師意阿羅漢果聖者非自然得戒引何論何文證之耶。 三九九
- (九四) 以俱流向聖者可爲所歸依體耶。 三九九
- (九五) 有宗意以佛生身可爲所歸依體耶。 三九九
- (九六) 以獨覺可爲所歸依體耶。 三九九
- (九七) 今論意能歸依法以何爲體耶。 三九九
- (九八) 實法師意正理論文論能歸依體婆沙論五說中可同第二師說耶。 三九九
- (九九) 欲界經生聖者可發願所生語業耶。 三九九
- 第十五卷抄
- (一〇〇) 眼根成就聖者九結中成六結之人於十隨眠所繫可有不同耶。 三九九
- (一〇一) 論文異心無心亦恒轉故。爾者無心者見一無心定歟。 三九九
- (一〇二) 聖者以世俗道斷欲界修所斷下品戒之時於見所斷下品法。可得無漏離繫得歟。 三九九
- (一〇三) 有論藏中付明退捨相且退法種姓聖者非起戒退。更無捨道共戒之義耶。 三九九
- (一〇四) 有論藏意分離色界染人不證聖果判。相例可同如何。 三九九
- (一〇五) 論中付明諸善捨相且實法師意中有位受斷善異熟果者至生有時可云有續善之義耶。 三九九
- (一〇六) 欲界所繫善現觀後所修世俗智可云緣色界耶。 三九九
- (一〇七) 論中付明退捨相且不動種姓離染果聖者可云退所得功德耶。 三九九
- (一〇八) 付明異熟果相且緣力斷善人於中有位可云受斷善異熟果耶。 三九九
- (一〇九) 付明定道二戒退捨相且非起戒退非種姓退可有捨道共戒不捨定共戒之義耶。 三九九
- (一一〇) 論疏中付明異熟果相且尊者妙音聖果證得之後無想定所成報現起之義可云有耶。 三九九
- 第十六卷抄上 (此卷闕)
- 第十六卷抄下
- (一一一) 今論前師云上惡業道及爲加行後起後師云五不爲加行後起。爾者光法師兩論二師正不如何判之耶。 三九九
- (一一二) 初生等自作六業道根本成時必具表業可云耶。 三九九
- (一一三) 今論意道使役等根本成時必具表業可云耶。 三九九
- (一一四) 論文云七善道若從受生必皆具二謂表無表受生尸羅必依表故。爾者據自然見道二種得戒可云耶。 三九九
- (一一五) 七善道受生無表不以大種爲所依可云耶。 三九九
- (一一六) 靜慮無漏二種律儀依表業生可云耶。 三九九
- (一一七) 定生無表非大種所造可云耶。 三九九
- (一一八) 有漏業道加行位必發無表可云耶。 三九九
- (一一九) 不善業道根本後起從三不善根生可云哉。 三九九
- (一二〇) 頌文云殺施盜誑瞋惡究竟皆由瞋。爾者光法師意初初那等起論業道究竟可云耶。 三九九
- (一二一) 殺生業道依貪究竟義可有耶。 三九九
- (一二二) 盜業道由瞋究竟義可有耶。 三九九
- (一二三) 光法師意以擇滅爲名色體可云耶。 三九九
- (一二四) 光法師意應惡說表業必依名等起可云耶。 三九九
- (一二五) 殺生等加行究竟時必成微根本業道可云耶。 三九九
- (一二六) 所殺人住死有時能殺人成業道可云耶。 三九九
- (一二七) 頌文云剗生由故思他怨不誤殺。爾者實法師如何釋耶。 三九九
- (一二八) 盜業道者爲必於現人成之爲當於過去人成之義可有耶。 三九九
- (一二九) 婆沙評家意盜現在在都物者於何處結罪耶。 三九九
- (一三〇) 論中述虛誑語道解義緣云。爾者以何釋爲正判耶。 三九九
- (一三一) 仙人意憤成殺業時有表業可云耶。 三九九
- (一三二) 頌文云染心壞他語說名離間語。爾者實法師具幾緣判耶。 三九九
- (一三三) 頌文云誑染離間語說異。染。爾者初師意釋離間語表業者虛誑語等表業其體同何云耶。 三九九
- (一三四) 今論意離間語道具解義緣可云耶。 三九九
- (一三五) 於離間語立不誤緣可云耶。 三九九
- (一三六) 以欲界九部貪嗔惡業道可云耶。 三九九
- (一三七) 聖者起瞋所引離間等三語可云耶。 三九九
- (一三八) 依身無色有學聖者必成過去律義可云耶。 三九九
- 第十七卷抄上 (此卷闕)
- 第十七卷抄下
- (一三九) 自作殺盜一時成業道義可有耶。 三九九
- (一四〇) 光法師述依不異心所作究竟故作如是決判應知論文作「解釋爾者初釋意於殺業道論異心究竟不異心究竟二門可云耶。 三九九
- (一四一) 光法師述依不異心所作究竟故作如是決判應知論文作「解釋爾者第二釋意不異心究竟相如何釋之耶。 三九九
- (一四二) 光法師解釋中述會法師意云即前三語義說離間名即離間。爾者如何解之耶。 三九九

(四) 不善業思俱轉中說不律儀可云耶... 四〇
(四) 聖人初證智位得具足戒義可有耶... 四二
(四) 無學聖者初證智現時所得別解脫戒者為唯限戒獨戒為當通戒等三戒可云耶... 四二
(四) 聖者於五八十具四戒作法受得義可有耶... 四三
(四) 頌文云不著地獄中龜雖通一食邪見成就... 四三
* 爾者無殺業道所以如何判之耶... 四三
(四) 頌文云北洲成後三雜語通現成... 爾者今此雜識諸者業道攝可云耶... 四四
(四) 於欲天邪見業道現可云耶... 四四
(四) 依身無色有學聖者必成過去律儀可云耶... 四四
(四) 傍生鬼趣中於律儀攝業道有成就現行義可云耶... 四四
(四) 依身北洲人於處中所攝前七善業道有成就現行義可云耶... 四四
(四) 於初靜慮處中所攝前七業道義可有耶... 四四
(四) 論中明業道三果相云皆能招異熟等流增上果... 爾者等流果者為約相似門目之為當就真實義說之可云耶... 四四
(四) 殺生業道感人中短壽異熟可云耶... 四四
(四) 頌文云皆能招異熟等流增上果此令他受斷命壞威故... 爾者今此三果者為一念業所感為當多念業所感可云耶... 四四
(四) 殺生業道根本後起感異熟果可云耶... 四四
(四) 當處付明三邪行相且邪命者為唯限實所生身語一業為當通戒所生身語一業可云耶... 四四
(四) 光法師解釋中云即無間道能引斷得至生相時說名能證... 爾者以無間道名能證道者為望所得離繫立其名為當望能得立其名可云耶... 四四
(四) 論文云道能證斷及能斷惑... 爾者能證道者

為唯限無間道為當通戒所證可云耶... 四四
(四) 光法師所引正理論中云增上果者有如是說謂離自性餘有為法唯除前生有作是言斷亦應是道增上果... 爾者以何師為正判耶... 四四
(四) 以非擇滅為心果法可云耶... 四四
(四) 不善無記一業相對互為等流果義可有耶... 四四
(四) 有宗意未來業以現在法為果義可有耶... 四四
(四) 離心論意以離繫為地法可云耶... 四四
(四) 頌文云同地有四果異地二或三... 爾者下地無漏法與上地無漏業為等流果義可有耶... 四四
(四) 今論意利學法與鈍無學業為等流果義可有耶... 四四
(四) 見所斷業感色法異熟可云耶... 四四
(四) 光法師意許一業感多生多業感一生義可云耶... 四四
(四) 論中付明引滿二因且二無心定及得不感引果所以如何判之耶... 四四
(四) 婆沙論中以命根業同分引滿二果中如何判之耶... 四四
(四) 異熟障中說大梵天可云耶... 四四
第十八卷抄
(四) 正理論意五無間業身語一業為體數... 四四
(四) 於五無間等定業異熟果可有非擇滅耶... 四四
(四) 以斷善邪見可立無間罪耶... 四四
(四) 實法師意云不和合性以聖法上非得為體... 爾者今此聖法上非得者異生性外可有別體耶... 四四
(四) 光法師意不和合性體如何釋之耶... 四四
(四) 論中云豈成無間... 爾者約情破體致此問歟... 四四
(四) 欲界善業中可有惑一劫異熟果類耶... 四四
(四) 成劫壞劫可有長短不同耶... 四四
(四) 頌文云無間一劫熟... 爾者今此一劫者何劫耶... 四四

(四) 提婆達多所造破僧罪於無間地獄一中劫異熟果悉可起取果用耶... 四四
(四) 光法師所引婆沙論中云如昆奈耶說提婆達多當於人壽四萬歲時來生人中必定當證獨覺菩提... 爾者今此獨覺菩提者部行證中何... 四四
(四) 光法師解釋中云釋迦如來於第九住劫出世... 爾者可云聖承實義耶... 四四
(四) 造多逆罪人初所造無間業必可為引業耶... 四四
(四) 成實論意造多逆罪人前後受彼異熟果歟... 四四
(四) 經部宗意造一逆罪人第三生已後猶可受彼異熟果耶... 四四
(四) 提婆達多為先犯出血罪後造破僧罪為當先造破僧罪後犯出血罪歟... 四四
(四) 論中釋破異處愚夫頌文華二師異說爾者初師意愚夫言可通忍世第一法位耶... 四四
(四) 論文云要八慧初分為二業以為所破... 爾者八人俱隨能破者情法歟為當唯四人可信邪法耶... 四四
(四) 造破僧罪唯張佛在世歟... 四四
(四) 正理論中云如是破僧諸佛皆有不爾要有害罪破他業... 爾者有何時宿業耶... 四四
(四) 殺破僧獨覺可成逆罪耶... 四四
(四) 於阿羅漢無阿羅漢想殺時可成逆罪耶... 四四
(四) 於如來身起殺心不出血成逆罪可云耶... 四四
(四) 金剛喻定位唯以有頂修所斷第九品煩惱上擇滅無為為離繫果歟... 四四
(四) 論中明無間同類業二師異說爾者初師意無間同類業順次生必感地獄異熟果歟... 四四
(四) 頌文云將得忍不還無學業為障... 爾者三時障業唯限引業歟... 四四

(一五八)他界緣通隨眠可通無漏緣耶 四九
(一五九)光法師釋今論此二非見是邪智攝文云言邪智者謂無明相應邪智文 兩者實法師意可許此義耶 四九

(一六〇)疑相應意可名智耶 四九
(一六一)光法師意無覆無記心可緣上界耶 四九
(一六二)實法師意無覆無記心可緣上界耶 四九
(一六三)光法師意道果無記心可緣心及名等耶 四九
(一六四)通隨眠相應心主起行攝耶 四九
(一六五)斷隨眠因可起與果用耶 四九
(一六六)婆沙論中引品類是論說云九十八隨眠白

三十二是通隨眠六十五非通隨眠者三十二是通隨眠中無明可通相應不共耶 四九
(一六七)無色界可有他界緣通隨眠耶 四九
(一六八)見滅道所斷有漏緣惑互可相緣耶 四九
(一六九)色界上緣惑可緣愛根斷道耶 四九
(一七〇)中因禪可有見惑耶 四九
(一七一)頌文云緣道云九地又兩者滅道法智所證

離繫得唯眼六地攝歟 四九
(一七二)道諸所斷無漏隨眠中可有不緣心品唯別緣道共戒得四相類耶 四九
(一七三)無色界道諸所斷無漏緣隨眠可緣下地能治類智品道耶 四九
(一七四)光法師意於見修所斷煩惱對治決定對治不定義如何釋之耶 四九
(一七五)見苦集所斷法中可有唯為相應隨增不為所緣隨增類耶 四九

(一七六)以煩惱俱時四相等同時煩惱可有繫縛義耶 四九
(一七七)慢煩惱可為斷善根本強加行耶 四九
(一七八)處中無表可有離欲捨耶 四九
第二十卷抄 四九

(一七九)過去現在法中可有非已起類耶 四九
(一八〇)現在共相惑中可有具世遍事遍義耶 四九
(一八〇)過去意識相應貪瞋慢可名世遍事遍通隨眠耶 四九

耶

(一八二)未來可生意識相應貪瞋慢可名世遍事遍通隨眠耶 四九
(一八三)頌文云五可生自世不生亦通隨眠者不生亦通隨眠者約一有情論為當多有情合論歟 四九
(一八四)一念眼識相應煩惱同時縛三世境義可有耶 四九

(一八五)發智論中答若於此事有未來愛結繫亦有過去愛結繫耶問云 可互九品愛結繫 四九
(一八六)發智論中答若於此事有未來愛結繫亦有過去愛結繫云問云 唯限一世愛結繫 四九
(一八七)論文云非果生時有現因在又光法師釋此文作二解釋前者第二釋意如何釋之耶 四九
(一八八)頌文云第三約作用立世最為善文 兩者於過去一世可起作用耶 四九

(一八九)薩婆多宗意有為法體可生滅耶 四九
(一九〇)經部宗意意識可緣現在境耶 四九
(一九一)薩婆多宗意能證名可證無法耶 四九
(一九二)光法師依經部宗意以十二處如何分別假實耶 四九
(一九三)經部宗中可有計十大地法心所實有義耶 四九

(一九四)經部宗意可許愛心所實有義耶 四九
(一九五)頌文云此法性甚深又兩者薩婆沙師義歟 四九
(一九六)苦智唯知苦聖諦法歟 四九
(一九七)正理論意色界異熟威儀二無記心可緣欲界法耶 四九
(一九八)正理論意依身在欲界起色界無覆無記心緣欲界修所斷法義可有耶 四九
(一九九)正理論中述欲界繫見苦所斷法五識所緣云色修所斷非餘文 兩者善識言中可攝生得善耶 四九

(二〇〇)實法師意色界無覆無記識可緣欲界見苦攝生得善耶 四九

所斷法耶

(二〇一)依身在初靜慮所起眼耳二識可緣上地耶 四九
(二〇二)光法師所引婆沙論中述無色界加行善識所緣云無漏一切法及虛空又兩者今此虛空者指虛空無為歟 四九
(二〇三)空無邊處近分地加行善心可緣下地法上擇滅耶 四九

(二〇四)無色界善心可緣下地能治類智品道耶 四九
(二〇五)虛空無為可有多體耶 四九
(二〇六)實法師意欲界苦集諸所斷通隨眠相應識可緣第三靜慮樂根耶 四九
(二〇七)實法師意樂根緣識色界滅諸所斷有漏緣無明隨眠可隨增耶 四九
(二〇八)婆沙論中云無色界道諸所斷無漏緣隨眠相應識是樂根緣緣識又兩者緣樂根苦集道類智相應無漏緣緣識之歟 四九

(二〇九)欲界道諸所斷無漏緣隨眠相應識可證緣緣識耶 四九
(二一〇)非學非無學法緣識滅諸所斷無為緣隨眠可隨增耶 四九
(二一一)眼身身觸所生愛身緣緣識無色界道諸所斷隨眠可隨增耶 四九
(二一二)愛根斷道緣識色界他界地緣隨眠可隨增耶 四九
(二一三)信等五根滅緣識所增隨眠等無間可生三界十五部心耶 四九

(二一四)已離空無邊處樂人可成就唯欲界繫根斷道緣緣識所增隨眠耶 四九
(二一五)類智現前位必可成就樂根滅耶 四九
(二一六)不成就愛根滅聖者中可有三結所繫類耶 四九
(二一七)未離欲染聖者見修道位可成就善根道耶 四九
(二一八)依身第二靜慮以上聖者可成就愛根斷道

耶

五〇五

(一)已斷煩惱相應心由未斷煩惱所緣隨增可
名有隨眠心耶

五〇六

(二)已離欲染位欲界善無記心可有隨眠心
耶

五〇七

(三)修所斷煩惱可緣他身見惑耶

五〇八

(四)頌文云非理作意起惑具因緣者非
理作意者染污作意歟

五〇九

(五)品類足論中出欲漏體云謂除欲界繫無明
諸餘欲界繫諸隨眠隨煩惱纏是名欲漏

五一〇

(六)爾者今此隨煩惱者唯隨煩惱六垢歟耶

五一〇

(七)欲漏體可取煩惱六垢并不信解意放逸耶

五一〇

(八)品類足論意第二靜慮以上可有謂誰耶

五一〇

(九)二漏中有漏體可攝攝耶

五一〇

(十)欲漏流體唯限不善歟

五一〇

(十一)欲取體中通不善無記知唯限無明一惑歟

五一〇

高第二十一卷抄上(此卷闕)

高第二十一卷抄下

五一〇

(一)光法師依婆沙論評家意忍所得斷名遍知

五一〇

(二)義如何釋之耶

五一〇

(三)超越證不還果聖者於五下結中先斷二結
類歟

五一〇

(四)舊婆沙論意以九遍知如何分別果見道
果耶

五一〇

(五)光法師以九遍知分別根本靜慮果引婆沙
論二師說爾者今此二師說俱正義歟

五一〇

(六)光法師釋根本靜慮果五遍知引婆沙論二
師說爾者今論意同何師說耶

五一〇

(七)尊者妙音意以五下分結盡遍知爲根本靜
慮果歟

五一〇

(八)論文云且由三緣立六忍果文爾者實法師
如何釋此文耶

五一〇

(九)實法師意立五下分結盡遍知必可再越界

五一〇

緣耶

五一四

(一)苦智已生集智未生位可得無漏斷得緣
耶

五一四

(二)婆沙論中云集法智忍滅集法智生時名滅
雙因又光法師引此文作二解釋爾者初釋
意如何釋之耶

五一四

(三)婆沙論集法忍現在前位立第一遍知緣
悉具之歟

五一四

(四)論中叙難心師說云有立難但繫亦是緣
故立遍知緣總有五種又爾者論主意如破
此義耶

五一四

(五)正理論意以五下分結盡遍知爲根本靜慮
果歟

五一四

(六)於第四意煩惱離繫未得無漏得位可得色
愛盡遍知耶

五一四

(七)退位捨遍知唯限起惡退位歟

五一四

(八)聲聞乘人證阿羅漢果時捨一種遍知義可
有耶

五一四

(九)正理論意獨覺於凡位所斷下三靜慮惑上
必起勝果道云義引何文證之耶

五一四

(十)已離第三靜慮依下地修緣根者必下起
勝果道耶

五一四

(十一)正理論意麟喻獨覺於下三靜慮修惑離繫
可得無漏得耶

五一四

(十二)光法師意麟喻獨覺可得色愛盡遍知耶

五一四

(十三)菩薩可得不得果耶

五一四

(十四)可有捨四種遍知義耶

五一四

(十五)根本地攝不還果聖者捨五下分結盡遍知
唯限得一切結盡遍知歟

五一四

(十六)已離色染聖者修緣根時可捨色愛盡遍知
耶

五一四

(十七)起已斷煩惱不退果時必可捨色愛盡遍
知耶

五一四

(十八)光法師所引婆沙論中述有說意依六地道
類忍滅道類智生時捨五遍知得五下分結

五一四

盡遍知者爾者今此有說意同誰人義耶

五一五

(一)染污心不現在前位可有退煩惱義耶

五一五

(二)頌文云已說煩惱斷由見諸修故又爾者已
說者指斷遍知有九類歟

五一五

(三)付四諸名言唯名滅諸不名靜等三諸有何
故耶

五一五

(四)道諦可行苦極耶

五一五

(五)論中述經部宗義云有謂樂事是否因故諸
聖亦觀彼爲苦者又爾者薩婆多宗意如何
破之耶

五一五

(六)經部宗意無色界可有樂受耶

五一五

(七)論中引有頌云諸佛止遍覺知諸行無常及
有爲變壞故說受皆苦又爾者苦行苦壞
苦中說何苦耶

五一五

(八)經部宗意可許愛心所實有義耶

五一五

(九)苦集滅道四諦俱可通世俗勝義耶

五一五

(十)光法師所引婆沙論中釋開恩依地舉三師
異說爾者第二師意未至地可有開恩耶

五一五

(十一)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
開恩離染得唯限離有頂染位歟

五一五

(十二)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
修惠可通生得耶

五一五

(十三)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
修惠可通生得耶

五一五

(十四)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
修惠可通生得耶

五一五

(十五)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
修惠可通生得耶

五一五

(十六)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
修惠可通生得耶

五一五

(十七)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
修惠可通生得耶

五一五

(十八)光法師所引婆沙論中明開恩修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
得離染得生得相舉三師異說爾者初師意
修惠可通生得耶

五一五

得離染得生得相舉三師異說兩者第三師
意色界聞惠中可有唯加行得非生得類耶

五二九

(二七)色界有情一業同分中必可起聞惠耶 五三〇

(二八)光法師所引婆沙論中明聞惠修三惠加行
得離染得生得相舉三師異說兩者第三師

意聞惠三惠可通離染得耶 五三一

(二九)聞惠三惠現在前時可有未來修耶 五三二

(三〇)四聖種中前三聖種唯振有漏數 五三三

(三一)以生得善心所發無表可爲聖體耶 五三四

(三二)四聖種中得前三聖種時必可得第四聖種
耶 五三五

(三三)不淨觀可觀大海耶 五三六

(三四)不淨觀於外色處可有別緣義耶 五三七

(三五)光法師解釋中明不淨觀依身引婆沙論一
師異說兩者今論意同何師說耶 五三八

(三六)不淨觀唯緣現在故實法師如何釋之耶 五三九

(三七)正理論意不淨觀可通實作意耶 五四〇

(三八)除後有異生所餘異生所起不淨觀可通未
曾得耶 五四一

(三九)離白地染位可得自地不淨觀耶 五四二

(四〇)不淨觀可與聖道相生耶 五四三

(四一)不淨觀可攝初二解脫耶 五四四

(四二)斷初靜慮煩惱九無間道位修第二靜慮近
分地攝不淨觀義可有耶 五四五

(四三)今論意依身在色界可起持息念耶 五四六

(四四)兼賢論師意持息念可通離染得耶 五四七

(四五)今論意持息念可通勝解觀門耶 五四八

(四六)難心論意持息念可通勝解觀門耶 五四九

(四七)婆沙論意持息念可通實作意耶 五五〇

(四八)持息念可緣非相續法耶 五五一

(四九)欲界所繫入出息離欲界染第九無間道位
悉滅歟 五五二

(五〇)論文云謂要身中有諸孔疎出入息地心正
現前者實法師意有幾緣耶 五五三

(五一)下三靜慮無漏心現前位入出息可轉耶 五五
(五二)光法師意於羯刺藍等四位思轉四緣中聞
幾緣耶 五五

五五

(五三)一剎那定心隨轉成爲唯眼一具七支爲當
有多具七支歟 五五六

(五四)光法師意依身在第四靜慮約息轉四緣關
具作二解釋兩者第二釋意如何釋之耶 五五七

(五五)光法師意第一靜慮以上可有起威儀心耶
五五八

(五六)婆沙論文明持息念十七種觀中覺心行者
緣想思心所歟 五五九

(五七)第二十三卷抄上 五六〇

(五八)不淨觀持息念後念住前必得禪定歟 五六
(五九)自性念住體可通生得惠耶 五六

(六〇)無漏身念住可現起耶 五六
(六一)自性等三種念住一念觀門具之歟 五六

(六二)所緣念住中染汚身念住可互不善有覆一
類耶 五六

(六三)緣想行二種可名雜緣法念住耶 五六
(六四)總想念住中可有不總緣身受心法類耶 五六

(六五)佛及獨覺可作三義觀七處善觀門耶 五六
(六六)七處善可通無漏耶 五六

(六七)異生位可起七處善耶 五六
(六八)七處善可依欲界等十地耶 五六

(六九)未離欲染人修惠無間起標善根義可有耶
五六一

(七〇)聞惠無間可起標善根耶 五六一

(七一)依上三靜慮起標善根人緣緣共相法念住
無間起之義可有耶 五六一

(七二)未得未至地人思惠無間起頂善根義可有
耶 五六一

(七三)標頂二善根位觀四聖諦可通相續不相續
耶 五六一

(七四)標頂二善根位作十六行相觀上下八路時
一一行相唯限一剎那歟 五六一

(七八)實法師意標頂一善根初安定位所現修法
念住可通雜緣不離緣歟 五六一

五六一

(七九)忍善根位所現修法念住可通雜緣不離緣
耶 五六一

(八〇)頌文云下中品同頂二者中忍同頂者爲
說現修行相爲當論得修行相歟 五六一

(八一)中忍滿當爲二行相一剎那當爲一行相一
剎那歟 五六一

(八二)標等四善根以得爲體歟 五六一

(八三)不淨觀持息念別相念住總相念住以得
爲體歟 五六一

(八四)標善根初安足位會得道現起歟 五六一

(八五)標等四善根可有離染得耶 五六一

(八六)已離欲染人初起標等善根時可得修前八
品斷者所起標等善根耶 五六一

(八七)異生位餘標等四善根外可起餘順決擇分
善根耶 五六一

(八八)今論意依第四靜慮起忍善根人今此忍善
根位可起非順決擇分所攝心品耶 五六一

(八九)初善法忍位未來可修四念住耶 五六一

(九〇)非標善根初安足位非聞惠現前位非滅現
觀四心現前位依四靜慮未曾得心品現前
位必得修受念住歟 五六一

(九一)實法師所引婆沙論中明成就世第一法不
成就彼離繫得等四句分別相致三重問答
兩者第一重四句中成就世第一法不成故
彼離繫得者於初靜慮煩惱可且未離已離
二類耶 五六一

(九二)依初靜慮人見道人可修未至地世第一法
耶 五六一

(九三)未至地世第一法與初靜慮世第一法可爲
同類因耶 五六一

(九四)世第一法位可得修無漏道耶 五六一

(九五)標等四善根四分定中唯順決擇分攝歟 五六一

(九六)無色界可有順決擇分善耶 五六一

- (三三) 擇等四善根可感眼等五根耶 五五〇
- (三三) 尊者妙音意欲界繫頂二善根修惠攝歟 五五〇
- (三三) 尊者妙音意欲頂一善根爲唯依欲界爲當通依色界歟 五五一
- (三四) 尊者妙音意欲頂善根中自懷善根劣類可有耶 五五一
- (三四) 尊者妙音意欲頂二善根依欲界云義可如耶 五五二
- (三四) 六欲天中初起中忍義可有耶 五五二
- 第六十一卷抄下 五五二
- (三四) 婆沙論意依男身初起應善根位可得修依女身所起應善根耶 五五三
- (三四) 光法師釋應等四善根爲因相得會正理婆沙兩論相違作四解釋兩者初釋意如何擇之耶 五五三
- (三四) 婆沙論意依男身世第一法現在前位可得修女身所起世第一法耶 五五三
- (三五) 一道家意可許三女男得二義耶 五五三
- (三五) 一道家意可許第四女身亦得二義耶 五五三
- (三五) 光法師釋應等四善根爲因相得會正理婆沙兩論相違作四解釋兩者第二釋意如何擇之耶 五五三
- (三五) 光法師釋應等四善根爲因相得會正理婆沙兩論相違作四解釋兩者第三釋意如何擇之耶 五五三
- (三五) 光法師釋應等四善根爲因相得會正理婆沙兩論相違作四解釋兩者第四釋意如何擇之耶 五五三
- (三五) 實法師意依女身世第一法現在前位可得修依男身所起世第一法耶 五五三
- (三五) 實法師意依婆沙論意依男身所起聖道五爲同類因歟 五五三
- (三五) 實法師意依婆沙論意依男女身所起聖道五得之歟 五五三
- (三五) 論中應等四善根捨緣云異生由命終文爾者命終心位可有起染汚心義耶 五五三
- (三五) 應善根初念所修異類善根命終捨法歟 五五三
- (三五) 應等四善根上得命終捨法歟 五五三
- (三五) 中忍位可有命終捨耶 五五三
- (三五) 世第一法位可有命終捨耶 五五三
- (三五) 除應等四善根外餘定生善法中可有命終捨類耶 五五三
- (三五) 聞思所成順解脫分善根可有命終捨類耶 五五三
- (三五) 論中明應等四善根捨緣云初二亦退捨 五五三
- (三五) 爾者煩惱現前位名退捨歟 五五三
- (三五) 退起上地煩惱時可有捨下地應等善根義耶 五五三
- (三五) 正理論意依本地起應等善根人現身必得涅槃歟 五五三
- (三五) 正理論意依中間起應等善根人現身必入見道歟 五五三
- (三五) 依初靜慮起應等善根人後依未至定靜慮中間入見道義可有耶 五五三
- (三五) 世第一法位可得惡趣非擇滅耶 五五三
- (三五) 光法師依婆沙論意得忍善根人可受二形身耶 五五三
- (三五) 尊者妙音意得忍善根人可生無想天耶 五五三
- (三五) 增上忍位於色無色界一處一生可得非擇滅耶 五五三
- (三五) 論中明世第一法位云已得異生非擇滅故爾者光法師如何釋之耶 五五三
- (三五) 世第一法以善法忍爲義可有耶 五五三
- (三五) 聲聞種性外可有別種姓都行獨覺耶 五五三
- (三五) 起部行獨覺忍善根人可有轉向餘乘義耶 五五三
- (三五) 瞿曇獨覺初發心可山致力耶 五五三
- (三五) 獨覺依身可通上二界耶 五五三
- (三五) 起菩薩種姓順解脫分善根人可有轉向餘乘義耶 五五三
- 乘義耶 五五三
- (三七) 論云云第一生起順決擇分爾者唯限三生得脫類歟 五五三
- (三七) 婆沙論意三得脫者第二生起順決擇分善根歟 五五三
- (三七) 正理論意三得脫者可見人天二趣耶 五五三
- (三七) 光法師意佛乘修行極速疾類如何擇之耶 五五三
- (三八) 菩薩三祇百劫修行可有間斷時耶 五五三
- (三八) 光法師意三得脫聲聞四生得脫獨覺約利鈍根如何擇之耶 五五三
- (三八) 實法師依今論意聲聞乘人入聖依身初起應等善根義可有耶 五五三
- (三八) 聲聞乘中可有一座成覺類耶 五五三
- (三八) 論中明順解脫分善根云聞思成三業爾者論主可許此義耶 五五三
- (三八) 得作證所應證法唯限善性歟 五五三
- (三八) 論主通外人難云然這類智必不退者任持見道所斷斷故外人難之云即由此故應見道攝爾者論主如何破之耶 五五三
- (三八) 光法師意預流果位可有人天等受一生類耶 五五三
- (三八) 部行獨覺自然得戒類歟 五五三
- (三八) 異生位成就不共異生法義可有耶 五五三
- 第六十二卷抄上 五五三
- (三五) 聖者斷欲界修所斷一二品惑未斷第三品惑前可有死生義耶 五五三
- (三五) 斷欲界修所斷六品惑者可名家聖者耶 五五三
- (三五) 利根起定聖者斷欲界修所斷上品煩惱無間道位於欲界二生可得非擇滅耶 五五三
- (三五) 不起定聲聞中斷欲界修所斷煩惱加行道位於三界一切生得非擇滅類可有耶 五五三
- (三五) 一來果聖者欲界七生中除二生於餘五生得非擇滅義可有耶 五五三

(二五) 光法師意不受二一生前可名家家聖者耶

(二六) 異生位可有分離染命終義耶

(二七) 生無色界聖者可有分離染命終義耶

(二八) 論中明家家聖者受生緣云以有增進於所

斷欲界修所斷三四品惑位受一生半生人

或少類歟

(二九) 論中明家家聖者受生緣云以有增進於所

受生或少或無或過此故

或過此故者唯限上流聖者歟

(三〇) 論中述聖者斷欲界修所斷煩惱相云以斷

第五必斷第六

必斷第六義耶

(三一) 家家聖者可有天中得道義耶

(三二) 實法師意正理論中三一生家家者說極多

家家聖者歟

(三三) 光法師意可有受一生家家聖者耶

(三四) 光法師意凡位斷欲界七八品惑入聖後

未起彼能治無漏道時可名不違向聖者耶

(三五) 實法師意依根本地入見道人可成欲界修

惑能治無漏耶

(三六) 先離欲界入見道人至第十六心證不還果

位可總集欲界修惑無為耶

(三七) 從欲界生欲界中有位可有般涅槃耶

(三八) 論中明中般涅槃聖者相云謂住色界住中

位便般涅槃

者初釋意今此涅槃者唯無餘涅槃歟

(三九) 中般涅槃聖者可起未至中間聖道耶

(四〇) 正理論意有行般無行般人得涅槃時可有

遲速不同耶

(四一) 半超中唯受二生類可有耶

第三師意全超等三類可攝一切上流聖者

(四二) 實法師所引婆沙論中於生第二靜慮以上

上流聖者判全超等有無舉三師異說兩者

為唯望上地論之為當兼望上下地論之歟

(四三) 實法師所引正理論中云大梵所居非是別

處即是第二梵輔天攝

輔天攝者可有何過耶

(四四) 難修靜慮生無雲天人可成彼定耶

(四五) 光法師意非但地可有上流聖者耶

(四六) 中般生般上流聖者如何相配上下中下三

耶

(四七) 論中付明七善七趣相且上流中可分全超

等三類耶

(四八) 欲界經生聖者可生上界耶

(四九) 欲界經生聖者起聖道後可有受生義耶

第二十四卷抄下

(五〇) 退難修靜慮人所退難修靜慮果熟果可現

前耶

(五一) 難修靜慮第二初那無間起無漏心義可有

耶

(五二) 難修靜慮所難修有漏唯限實作意歟

(五三) 難修靜慮解脫道位未來可修他心智耶

(五四) 難修靜慮解脫道位盡無生智可現起耶

(五五) 具難修五品靜慮人真生色究竟天歟

(五六) 聖者可造牽引業耶

(五七) 伏第四靜慮何品煩惱生何天耶

(五八) 十八有學中可列身證不還耶

(五九) 無色定攝金剛喻定可緣下地能治類智品

道耶

(六〇) 無生智可為阿羅漢果體耶

(六一) 光法師所引顯宗論中述以無漏道斷上七

地前八品煩惱無間解脫道位上地近分有

漏道修不修相作三解釋兩者初釋意如何

釋之耶

(六二) 光法師所引顯宗論中云離第九品方可具

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

解脫道位未來可修緣欲界心耶 六四

(二四七) 無色界心緣第四靜慮唯眼等三行相歟 六四

(二四八) 異生斷第四靜慮煩惱第九解脫道位未來可修近分地搖晃等三行相耶 六五

(二四九) 有漏斷惑道四分定中唯眼順住分歟 六六

(二五〇) 頌文云不動慧智後必起無生智二商者第一念所起無生智初盡智所修歟 六七

(二五一) 一切阿羅漢必可起無學正見耶 六八

(二五二) 依無色定得阿羅漢果位可修法智耶 六八

(二五三) 見道位生觀上苦諸後觀下苦諸義可有耶 六九

(二五四) 頌文云或具輪等故二商者誰人義耶 六九

(二五五) 得預流果唯眼加行得歟 六九

(二五六) 依身在色界可起不還果道無漏耶 七〇

第十五卷抄

(二五七) 道所成思法種姓阿羅漢退住學位時必退思法種姓歟 七〇

(二五八) 經部宗意以有漏道可證中間一果耶 七一

(二五九) 經部宗意引何經說證不退阿羅漢果者耶 七一

(二六〇) 論中述經部宗意云故於所現法樂住有退無退故名不退法如是思等如理應思 七二

* 光法師釋此文作「解脫斷者第一解意如何釋之耶」 七二

(二六一) 可有本來第六種姓類耶 七三

(二六二) 經部宗意意阿羅漢退法種姓人歟 七三

(二六三) 經部宗意意意阿羅漢六退退失者在無學位退之歟 七四

(二六四) 論中引契經說云所得不動心解脫身作證我決定說無因緣從此退二商者不動心解脫可有受用退耶 七四

(二六五) 以不動心解脫對無生智相應可有四句不同耶 七五

(二六六) 如來可有未得功德耶 七五

(二六七) 修不淨觀修持息念入聖道者俱可有退失耶 七六

(二六八) 於六欲天初入聖道者必可利根耶 七六

(二六九) 時解脫阿羅漢退住學位後未得無學果前修緣根作見至類可有耶 七七

(二七〇) 一來聖者起欲界上品煩惱退時必可與預流勝果道得俱起耶 七七

(二七一) 有漏道證不退果聖者證阿羅漢果後唯起無色界煩惱退阿羅漢果義可有耶 七八

(二七二) 無學聖者修緣根無間道可通會得道耶 七八

(二七三) 婆沙論中修緣解不縛根作見至著識身足論文見商者達何文耶 七八

(二七四) 無學聖者修緣根時用九無間九解脫道有何故耶 七八

(二七五) 有學緣根解脫道位可修有漏法耶 七九

(二七六) 光法師意相應行地修緣根時可斷無知耶 七九

(二七七) 以生得善可為六種姓體耶 八〇

(二七八) 光法師意定障障障可通善耶 八〇

(二七九) 光法師所引正理論中云故學位中修緣根者正為遮遣見惑所發二商者可互三見見惑所發無知耶 八〇

(二八〇) 光法師所引正理論中云無學位中修緣根者正為遮遣修惑所發二商者可互三見修惑所發無知耶 八一

(二八一) 光法師所引正理論中云無學位中修緣根者正為遮遣修惑所發二商者可互三見修惑所發無知耶 八一

(二八二) 寶法師所引正理論中明無學緣根云雖八解脫漸得勝根二商者今此勝根言指後隨姓根歟 八二

(二八三) 光法師意於天中不修緣根故如何釋之耶 八二

(二八四) 斷下三無色煩惱聖者修緣根時捨下三無色無漏二商者今此人還退緣根所得勝種姓時可得先所捨下三無色無漏耶 八三

(二八五) 正理論意超證不退果聖者可修緣根耶 八三

(二八六) 已離色染信勝解依下地修緣根無間道位可修上地無漏耶 八三

(二八七) 退位可得未曾得無漏道耶 八四

(二八八) 有學聖者修緣根時可斷未得根障無知耶 八四

(二八九) 無學位不捨未曾捨無知義可有耶 八四

(二九〇) 聲聞阿羅漢可有九根不同耶 八四

(二九一) 離心論意七種聲聞中可有未得不動耶 八五

(二九二) 論中明隨信行聖者云離染成七十三文二商者今此七十三人者就各別人論之歟 八五

(二九三) 思法種姓聖者作俱解脫後起非想地煩惱時必可捨滅盡定耶 八五

(二九四) 分離非想地染者起滅盡定後起彼煩惱退時必可滅盡定耶 八五

(二九五) 退法種姓阿羅漢果聖者不起煩惱退滅盡定義可有耶 八六

(二九六) 正理論意不動法阿羅漢果聖者可退所得功德耶 八六

(二九七) 用樂遲苦速二通行作所作事可互學無學聖者耶 八六

(二九八) 可有苦遲樂速二通行作所作事類耶 八七

(二九九) 欲界善心現在前位得通行義可有耶 八七

(三〇〇) 已離色染不退果聖者起色界煩惱退時得通行義可有耶 八七

(三〇一) 到究竟聲聞入見道時唯可依苦通行耶 八八

(三〇二) 樂通行中伺相應非隨轉心所唯眼耳歟 八八

(三〇三) 未知當知根及喜覺支通相應根一十二根中八根歟 八八

(三〇四) 婆沙論中明三十七菩提分法實體舉三師異說商者寶法師意以何說同今論耶 八九

(三〇五) 寶法師意以四聖種不立覺支有何故耶 八九

(三〇六) 離心論意無色界心望欲界可有厭患對治 八九

耶…… 六元

(四七)論云有餘師說神即是定。爾者論主意可許此義耶 六元

(四八)論云有餘師說神即是定。定謂欲界等。爾者正理論意今此足謂欲等者指欲動心觀歟 六元

(四九)今論意八聖道支可通有漏耶 六元

(五〇)七覺支可通有漏耶 六元

(五一)光法師意部行獨覺所得有為無漏法僧寶辨歟 六元

(五二)論云云然所信法略有二種。一。師者實法師意以四諦如何分別總別二法耶 六元

(五三)光法師意在家聖人所得有為無漏法僧寶辨歟 六元

(五四)光法師意緣覺獨覺可有理和義耶 六元

(五五)十無學支捨薩中可有得果捨耶 六元

(五六)有宗意斷離滅三界其體可同耶 六元

第二十六卷抄上

(五七)八忍不名智所以如何釋之耶 六元

(五八)光法師意不共無明相應慧可名見耶 六元

(五九)八忍名見所以如何釋之耶 六元

(六〇)意識相應有漏善慧中可有非見類耶 六元

(六一)苦智類智可緣異斷道耶 六元

(六二)苦智唯知苦聚諸法歟 六元

(六三)道法智可緣苦集滅三諦耶 六元

(六四)頌文云初唯苦集類。爾者為唯緣有頂苦集為當可通緣下地苦集耶 六元

(六五)未曾得他心智可知得他心所法耶 六元

(六六)上地品無漏他心智可知下地三品心耶 六元

(六七)下地品無漏他心智可知上地品心耶 六元

(六八)見道十五心悉可為聲聞他心智所緣耶 六元

(六九)緣覺獨覺所起他心智可知緣覺獨覺心耶 六元

(四〇)今論意緣覺獨覺他心智可知見道四念心耶 六元

(四一)我已知苦等四行相即我生已盡等四行相歟 六元

(四二)正理論意得非擇滅時無生智轉可云耶 六元

(四三)無生智後得智可緣非擇滅耶 六元

(四四)光法師意依身欲界依無色界證得無漏人無生智現前位可緣非擇滅耶 六元

(四五)論云云然說見言乘言便故或於諸理觀照轉故。爾者光法師意今此文為有部會通為經部釋歟 六元

(四六)無生智與盡智可為同類因耶 六元

(四七)緣覺得能證道唯無間道歟 六元

(四八)唯證能證道何難繫得性類歟 六元

(四九)以滅道法智斷上二界修惑時所得無漏繫得為法智品攝為當類智品攝歟 六元

(五〇)以滅道法智斷上二界修惑時可得無漏繫得法類二智中何智所知可云耶 六元

(五一)遠法師意無漏他心智以道智為加行云義光法師如何破之耶 六元

(五二)有漏他心智無間可生無漏他心智耶 六元

(五三)無漏定等無間生有漏他心智歟 六元

(五四)無漏他心智可知有漏心耶 六元

(五五)論中述有貪心離貪心相出三師說中釋第一師不舉離貪心故光法師作一解釋爾者初釋意如何釋之耶 六元

(五六)論中述有貪心離貪心相出三師說中釋第二師不舉離貪心故光法師作一解釋爾者第二釋意如何釋之耶 六元

(五七)婆沙論評家意離貪心可通有漏無漏耶 六元

(五八)論中述有貪心離貪心相出三師說中釋初師意云有貪心者唯說第一貪相應心離貪心者謂治貪心。爾者如何破此師義耶 六元

(五九)論中釋十一對心中散心云此與散動相應相故。爾者光法師如何釋此文耶 六元

(四〇)經部宗意聚心可跟眼相應耶 六元

(四一)有貪心離貪心等為他心智所緣歟 六元

第二十六卷抄下

(四二)今論中釋有貪心離貪心有二師說。爾者論主意以何師義為所存耶 六元

(四三)他心智所知法悉以業為因歟 六元

(四四)今論云云一實自相為所緣境。爾者今此自所緣境者限有漏他心智耶 六元

(四五)除他心智餘無漏心中可有唯緣一法類耶 六元

(四六)盡無生智不作空非我二行相故如何釋之耶 六元

(四七)不受後有者眼悲想有耶 六元

(四八)盡智無生智俱具我生已盡等四行相耶 六元

(四九)西方師意十六行相外有餘無漏行相云義引何論文證之耶 六元

(五〇)今論中引本論文云惑故疑故猶豫故。光法師釋此文作三解釋爾者第二解釋如何釋之耶 六元

(五一)付四諦名清唯名滅諦不名靜等三諦有何故耶 六元

(五二)薩婆多宗意有為法體可生滅耶 六元

(五三)經部宗意於當別我可起無執耶 六元

(五四)今論中述經部師義云執續生我等亦有四種異。爾者此文所等取我當眼二我中何耶 六元

(五五)薩婆多宗意行相體可跟慧心所耶 六元

(五六)今論云云慧通行相能行所行餘心所唯能引。作光法師二釋初釋意此文述論主義釋耶 六元

(五七)光法師所引正理論中釋唯依欲界依身起法智與三故爾者初故如何釋之耶 六元

(五八)今論中出總緣非我觀所緣法云謂自體相應俱有法。今此俱有法中可攝法俱得耶 六元

(四六)今論意緣緣非我觀體不通修慧故如何釋之耶……………六七

(四七)光法師所引婆沙論中釋開慧依地學三師異說爾者第一師意未至地可有開慧耶……………六八

(四八)依身在色界可初起緣緣非我觀耶……………六八

(四九)光法師意依身在下地可起上地開慧耶……………六八

(五〇)欲界開思所成非我相唯限加行得歟……………六八

(五一)外法界生可論緣緣非我觀耶……………六八

(五二)依身在色界所起定心非我觀可緣三界耶……………六八

(五三)依身無色聖者可成就他心智耶……………六八

(五四)今論中述遍事現觀相云謂於苦集滅可遍智斷證云爾者於集滅兩現觀邊已有遍斷

遍證我故名遍事現觀耶……………六八

(五五)類智邊俗智於苦集滅三諦可有遍事現觀耶……………六八

(五六)類智位所修俗智為十六行相攝智為當可六行智攝耶……………六八

(五七)類智邊俗智唯不生法耶……………六八

(五八)類智邊俗智可有法智攝屬耶……………六八

(五九)類智邊世俗智所依身與見道所依身可同耶……………六八

(六〇)類智邊世俗智本來可得非擇滅耶……………六八

(六一)經部宗意無漏法可乘有漏種子耶……………六八

(六二)下地見道現前可修上地見道耶……………六八

(六三)無漏法隨所依地上下可有勝劣不同耶……………六八

(六四)斷欲界煩惱位不修類智斷上二界煩惱位不修苦集法智者有何過耶……………六八

(六五)斷上地煩惱無開解脫道位可修下地非對治無漏耶……………六八

(六六)斷欲界煩惱第九勝進道位可現修他心智耶……………六八

(六七)阿羅漢果聖者勝進道位初可現修苦集法智耶……………六八

(六八)偽頌文云勝進道亦然云爾者亦然者無法

師如何釋之耶……………六八

(四九)聖者他心通解脫道現前位所現修智唯可限二智耶……………六八

(五〇)今論意微微心位可有未來修耶……………六八

(五一)開思慧無開生無漏智義可有耶……………六八

(五二)遊觀無漏智現前位現修盡無生智義可有耶……………六八

(五三)六行智觀事現觀中何耶(目)……………六八

(五四)異生斷惑勝進道可現修他心智耶(目)……………六八

(五五)已離欲界生依近分地離前勝進道現前位得修他心智耶(目)……………六八

第二十七卷抄上……………六八

(五六)論文云如是已辨諸智差別智所成德今當顯示云爾者能成智與所成德其體何可言耶……………六八

(五七)頌文云讚部男佛身云爾者光法師如何釋之耶……………六八

(五八)當處付明佛十力相如初處非處智力一種與後業異熟智力等九種彼此相望時為開合為異為當作用各別可云耶……………六八

(五九)論中明如來身力相舉二師異說爾者何說為正判耶……………六八

(六〇)論中明身力體舉二師異說爾者初師意如何釋之耶……………六八

(六一)論中明身力體舉二師異說爾者第二師意如何釋之耶……………六八

(六二)光法師釋如是身力體舉為性謂所屬中大種差別論文作或云有宗義或云經部義一解釋爾者何釋為正判耶……………六八

(六三)光法師釋根上下智力根言作一解釋爾者第二釋意云何釋之耶……………六八

(六四)於死生智力根本攝天耳通可云耶……………六八

(六五)以天眼他心宿住漏盡四通為十力攝可云耶……………六八

(六六)宿住隨念智力通四念住可云耶……………六八

(五〇)死生智力通四念住可云耶……………六八

(五一)論文云如舍利子捨求度人不能觀知廉所逐鶴前後二際生多少等云爾者知過去八萬劫事者為宿住通力為當願智力可云耶……………六八

(五二)論文云如舍利子捨求度人不能觀知廉所逐鶴前後二際生多少等云爾者知未來八萬劫事者為死生智力為當願智力可云耶……………六八

(五三)於聲聞乘人有二生得脫類可云耶……………六八

(五四)今論意判四無畏以何為體耶……………六八

(五五)光法師解理實無畏是智所成不應說言體即是智云論文作二解釋爾者第二釋意如何釋之耶……………六八

(五六)諸佛利他益必同可云耶……………六八

(五七)諸佛因位必修百大劫行可云耶……………六八

(五八)論文云如來三種圓滿德云爾者如何判之耶……………六八

(五九)光法師釋智因德中一切智一切種智不同作三解釋爾者第二釋意如何判之耶……………六八

(六〇)論文云斷因德有四種一一切煩惱斷一一切定障斷三畢竟斷四并智斷云爾者光法師師意一切煩惱斷者為唯限自性斷為當通緣斷斷可云耶……………六八

(六一)論文云斷因德有四種一一切煩惱斷一一切定障斷等云爾者今此定障體光法師云何釋之耶……………六八

(六二)論文云斷因德有四種一一切定障斷云爾者今此斷體光法師如何釋之耶……………六八

(六三)論文云斷因德有四種一一切并智斷云爾者光法師意於習氣有別體可云耶……………六八

(六四)論文云斷因德有四種一一并智斷云爾者光法師意於今此斷有別體可云耶……………六八

(六五)光法師當解釋中云又准此中所明斷德通於二滅或正斷德唯是擇滅若據說通非

標滅此文斷德攝正及兼故通二滅前明斷
德攝正以論故唯擇滅二兩者於今此文
爲有二釋爲當如何

(三三)論中明威勢圖德開一箇四種兩者初四種
中第二圖德光法師如何釋之耶

(三三)論文云彼恩圖德亦有四種謂令本解脫三
惡趣生死或能安置善趣三來二兩者於今

(三三)論中引薄伽梵所說頌云若於佛前出能順
少分善初獲勝善趣後必得涅槃二兩者今

(三五)無淨智以第四靜慮爲所依所以論家如何
判之耶

(三五)無淨智所緣惑者唯限有事惑可云耶

(三五)無淨智所依定通下地可云耶

(三五)願智知無色界法可云耶

(三五)願智知未來事可云耶

(三五)當處付明法無礙解所緣境且文身不詮義
可云耶

(三五)今論意法無礙解者爲唯緣自地名等爲當
緣下地名等義可有之耶

(三五)論中明詞無礙解和云緣方言詞立爲第三
又兩者光法師如何釋之耶

(三七)論文云詞此無礙解唯依二地謂欲界初靜
慮二兩者依一地所以光法師如何釋之耶

(三七)論中付明四無礙解相且辨無礙解依地云
何判之耶

(三五)頌文云義十六辨九皆依一切地又兩者一
切地者爲指八近分八根本及中間欲界爲
當除上八地近分并中間諸指餘地可云耶

(三五)當處付明四無礙解相且辨無礙解何境
判耶

(三五)施設足論意名等離語聲獨起可云耶

(三四)論中明四無礙解加行學二師異說兩者彼
正不光法師如何判之耶

(三四)光法師釋但得必具四論文引正理論有餘
師云有無具得無理得一必令得四說兩者
正義可云耶

第二十七卷抄下

(三四)今論意論獨覺及三州利根無學聖者初
盡智位得無淨智四無礙解可云耶

(三五)婆沙論意論獨覺及三州利根無學聖者
初盡智位得無淨智四無礙解可云耶

(三五)以詞無礙解爲邊際智攝可云耶

(三五)頌文云邊際六後定二兩者爲四靜究竟處
故得邊際名爲當通順至究竟故得邊際名
可云耶

(三五)當處付明六通相且以漏盡通爲共聖德可
云耶

(三五)今論意於五通立勝進道可云耶

(三五)論中答何緣此五不依無色界初靜慮色
爲境故是故此五通不依無色界初靜慮色
師如何釋之耶

(三五)從無色界後生欲色界人依自相續初起宿
住通義可有耶

(三五)從上三靜慮沒生下三靜慮等人依自相續
初起宿住通義可有耶

(三五)異生所起天眼通緣五淨居天事可云耶

(三五)當處付明六通相且正理論意神境等五通
勝漏盡一通亦可云耶

(三五)天眼天耳二通緣上地境可云耶

(三五)天眼天耳二通者爲唯限初靜慮爲當通上
三靜慮可云耶

(三五)二乘聖者及異生所起神境等三通同緣現
在三界境可云耶

(三五)麟喻獨覺得知麟喻獨覺心他心智可云耶

(三五)麟喻獨覺於十方世界中有並出義可云耶

(三五)二乘聖者及異生於離染時得未曾得五通
可云耶

(三五)凡夫二乘起智得五通現前時用加行可云
耶

(三五)今論意宿住通者唯限法念住可云耶

(三五)神境通者唯限淨性可云耶

(三五)頌文云天眼耳無記二兩者異熟等諸無記
中何可云耶

(三五)依身在初靜慮所起天眼天耳二通通淨可
云耶

(三五)正理論意天眼天耳二通以眼耳二識相應
慧爲體可云耶

(三五)當處付明三明相且於六通中以何通爲死
生智明體判耶

(三五)死生智明善無記二性中何可云耶

(三五)光法師付釋天眼通與死生智善異且死生
智明唯緣未來可云耶

(三七)論文云是天眼通力所引故與通合立死生
智明二兩者爲天眼通無前起死生智明爲
當餘心間隔可云耶

(三七)以他心通攝三明可云耶

(三五)正理論意漏盡智明治中際慧可云耶

(三五)不以他心通攝三示導中可云耶

(三五)正理論意於勝解通無遠行義可云耶

(三五)今論意於意勢通有中間斷義可云耶

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一
極微經一刹那如何舉心身至彼問作三解
釋兩者初釋意如何述之耶

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

(三七)光法師定判中等若非間斷如至極遠度一

極微經一初那如何學心身即至彼問作

解釋者第二釋意如何述之耶 七五

(五七)婆沙論中以通身勝解意勢三通約聲聞獨

覺世尊三乘明成就不成就相舉二師異說

(五八)論中學依身在色界作欲界化時或云化香

味二境或云不化之二師異說見爾者光法

(五九)師以何說爲正判耶 七六

(六〇)光法師意目身化他身化即身化離身化所

(六一)攝色觸二處悉成就可云耶 七六

(六二)今論意於所化境立通果名可云耶 七六

(六三)頌文云化事由自地爾者自地者指所依

定可云耶 七六

(六四)今論意化人所發語唯由自地心發可云耶

(六五)光法師意變化心化聲處可云耶 七六

(六六)他化自在天化聲處可云耶 七六

(六七)生得業得化心化五根可云耶 七六

(六八)生得業得化心五根可云耶 七六

(六九)變化心緣未來境可云耶 七六

(七〇)發業通果心緣現在境可云耶 七六

(七一)正理論意於天眼天耳二根有彼同時可

云耶 七六

(七二)天眼天耳二通者爲唯眼色界覺爲當通欲

界覺可云耶 七六

(七三)論中以修得業得等六義釋五通除修得

三性爾者於生得業得中非善非不善通

者爲異熟無記爲當如何 七六

第二十八卷抄上 七五

(七四)論中學經部難云若爾即心專一境位依之

建立三摩地名不應別有餘心所法爾者

唯心無所攝歟 七五

(七五)經部宗意計受想思心所實有時等持心所

爲心上假立爲當思上假立歟 七五

(七六)論文云則於相應等持無用爾者實法師

如何釋之耶 七五

(七七)等持唯眼一剎那歟 七五

(七八)大衆部意色無色界眼等五根色等五境悉

可有耶 七五

(七九)論中破大衆部等意無色界中許有色法義

云又彼定中亦應有故光法師釋此文作

二解釋者初釋意如何釋之耶 七五

(八〇)頌文云後色起從心爾者爲舉經部義爲

當述有宗義歟 七五

(八一)作識無邊觀時可緣善染污無覆無記識耶

(八二)味定者唯眼愛相應定歟 七五

(八三)淨定無間所生味定爲唯緣過去一世爲當

可緣三世耶 七五

(八四)論中明味定相云緣過去淨深生味著又爾

者可緣過去多剎那淨定耶 七五

(八五)味定可緣勝進順決擇二分耶 七五

(八六)味定與味定可爲相應俱有二因耶 七五

(八七)第四靜慮名清淨爲唯眼無漏爲當通有漏

歟 七五

(八八)光法師釋心王不立靜慮支引婆沙論二說

爾者初說意如何釋之耶 七五

(八九)光法師釋心王不立靜慮支引婆沙論二說

爾者第二說意如何釋之耶 七五

(九〇)光法師所引正理論文云有餘師說受於離

染離是增上而淨品作饒益事亦有功能

爾者今此受者可通無漏定耶 七五

(九一)光法師意大善地法心中輕安行捨立靜

慮支故如何釋之耶 七五

(九二)經部宗定中可起身識耶 七五

(九三)經部宗意現在身識可緣現在輕安風觸耶

(九四)論中學有部難云勿所立支少分有漏少分

無漏成遠理失光法師釋此文作二解釋

爾者初一釋意少分有漏者唯眼輕安風觸

歟 七五

(九五)經部宗意前十五界唯名有漏歟 七五

(九六)經部宗意無漏定現前位輕安風觸可俱起

耶 七五

(九七)經部宗意於靜慮支可有十八耶 七五

(九八)實法師意欣厭心所與定相應歟 七五

(九九)染汚第二靜慮可立喜支耶 七五

(一〇〇)頌文云餘說無安捨爾者此師意染汚第

二靜慮可立內淨支耶 七五

(一〇一)生靜慮可有可近分根本不同耶 七五

(一〇二)實法師意依身上三靜慮所起借識類悉

自性無記攝歟 七五

(一〇三)依身在初靜慮依第二靜慮以上眼起初靜

慮眼識爲唯眼無覆無記爲當通善性歟 七五

(一〇四)超緣者爲唯超一地爲當可有超多地義耶

(一〇五)順目地勝德爲名順勝進分爲當名順進分

歟 七五

(一〇六)順進分無間可生無漏定耶 七五

(一〇七)生非想非非想處阿羅漢果聖者可起順決

擇分耶 七五

(一〇八)總等四善根四分定中唯順決擇分攝歟

(一〇九)無漏定無間可生順進分耶 七五

(一一〇)阿羅漢果聖者散善無間退煩惱義可有耶

(一一一)未離目地染者順進分無間起煩惱義可有

耶 七五

(一一二)今論意順決擇分無間可生順勝進分耶

(一一三)初靜慮味定與順勝進分爲幾緣耶 七五

(一一四)有漏斷惑道爲唯眼順進分爲當通順勝進

順決擇一分歟 七五

(一一五)勝解作意無間可修超等至耶 七五

(一六五)無色界善心可緣下地能治類智品道耶

(一六六)空無邊處近分地加行善心可緣下地法上擇滅耶

(一六七)虛空無為可有善體耶

聖第二十八卷抄下

(一六八)色無色界近分地可有定煩惱耶

(一六九)第四靜慮以上命終心為唯識近分為當道根本數

(一七〇)頌文云初亦聖或三爾者或三者正義歟

(一七一)未至定有味定云師意今此味定可緣未至定耶

(一七二)論文中間靜慮與諸近分為無別義為亦有殊文爾者實法師如何釋之耶

(一七三)中間靜慮業可感梵輔天果熟果耶

(一七四)依無願三摩地入見道者一相續身中可有空三摩地現起義耶

(一七五)利根聖者以無相及道無願三摩地斷二界煩惱義可有耶

(一七六)空等三三摩地唯無漏歟

(一七七)重空重無願等持可緣未來耶

(一七八)重空重無願等持可緣無相三摩地耶

(一七九)論中明重無相等持緣境相緣無學無相三摩地上非擇滅作靜行相不作滅行相故如何釋之耶

(一八〇)光法師所引婆沙論文云有處說二滅無處說二靜文爾者有處說一滅者為指擇滅非擇滅為當指非擇滅無常滅歟

(一八一)不得邊際定不時解脫阿羅漢可起重三等持耶

(一八二)初靜慮重空重無願等持唯緣初靜慮聖道歟

(一八三)重三等持可通會得耶

(一八四)重三等持現前時可有未來修耶

(一八五)重三等持現前時可有未來修耶

(一八六)重三等持順勝進分攝歟

(一八七)以無漏道緣下三無色染無漏加行道位必可修無色界有漏耶

(一八八)未至地業可感初靜慮業同分果耶

(一八九)上地近分相望時可有相生義耶

(一九〇)成就淨初靜慮不成就味相應無漏初靜慮為唯與異生為當可通聖者耶

(一九一)得不還果位得無漏初靜慮不得味相應淨初靜慮義可有耶

(一九二)阿羅漢果聖者起初靜慮煩惱退時可有味淨無漏三等至俱時得義耶

(一九三)捨無漏三無色不捨味相應淨四無色類可有耶

(一九四)起第二靜慮煩惱退淨初靜慮義可有耶

(一九五)非第四靜慮世俗智現前時修淨無漏第四靜慮義可有耶

(一九六)發智論中華已得類第四靜慮世俗智現在前不修淨無漏第四靜慮句爾者今此非第四靜慮世俗智者為唯眼上二界世俗智為當可通欲界世俗智耶

(一九七)依身在第一靜慮成就就初二靜慮人生得故成就第二靜慮義可有耶

(一九八)退無漏三無色不退淨四無色類可有耶

(一九九)有學聖者中可有不起無色界煩惱退無漏靜慮不退淨靜慮類耶

(二〇〇)有學聖者退淨時可退緣根無間道耶

(二〇一)無漏靜慮與淨靜慮俱時得別捨義為唯眼有學緣根為當可通無學緣根耶

(二〇二)五通所依定可通退分定耶

(二〇三)除從第三靜慮生第四靜慮時餘時中捨一等至無所得義可有耶

(二〇四)應解脫阿羅漢起味相應初靜慮退時淨初

靜慮中可有捨不得類耶

(二〇五)不還果聖者中於六十五等至極少成就十八等至類可有耶

(二〇六)不還果聖者中於六十五等至極多成就四十八等至類可有耶

(二〇七)阿羅漢向聖者中於六十五等至極少成就十二等至類可有耶

(二〇八)阿羅漢向聖者中於六十五等至極少成就十三等至唯無所有處非想非非想處一地依身歟

(二〇九)生無色界阿羅漢果聖者可成就他心通所依定耶

(二一〇)有學聖者修緣根時可有無漏四靜慮顯得義耶

聖第二十九卷抄

(二一一)凡夫二乘所起四無量可緣他三千界有情耶

(二一二)慈無量以何為體耶

(二一三)悲無量以何為體耶

(二一四)正理論意喜無量喜受為體義如何破之耶

(二一五)正理論意引何經文破喜無量喜受為體義耶

(二一六)正理論中明喜無量體云諸古師說喜即喜受二爾者今此師意劣喜名欣歟

(二一七)品類足論中出喜無量體云謂喜及喜相應受想行識二爾者今此喜者喜受歟

(二一八)四無量皆屬體中可攝得耶

(二一九)四無量可緣見所斷法耶

(二二〇)未來四無量可緣自相續耶

(二二一)四無量可通順勝進分耶

(二二二)斷欲界煩惱九無間前八解脫道位可修喜無量耶

(二二三)正理論中明喜無量體舉喜即喜受喜異喜受二義爾者今此二義意分別開思修所成

時可有不同耶

七六六

(一六四) 正理論中明喜無量體樂三師說爾者以欣
為體云義意依上三靜慮近分地可起喜無
量耶

七六六

(一六五) 慈無量可感第四靜慮異熟果耶

七六六

(一六六) 慈無量可感五淨居天異熟果耶

七六六

(一六七) 四無量唯感色界異熟果歟

七六七

(一六八) 悲無量可依下三靜慮耶

七六七

(一六九) 除後有異生所餘異生所起四無量可通未
會得耶

七六七

(一七〇) 無佛世時除近佛地菩薩可起上三靜慮無
量耶

七六八

(一七一) 未離欲染聖者起相似四無量時可得通行
耶

七六八

(一七二) 以初靜慮無漏斷初靜慮煩惱九無間九解
脫道位可修日地四無量耶

七六八

(一七三) 四無量緣欲界有情時其可有緣有緣緣無
緣等四句耶

七六八

(一七四) 勝解作意無間可生他地心耶

七六八

(一七五) 初二解脫為唯治顯色為當治形色歟

七六八

(一七六) 初二解脫為唯緣顯色為當緣形色歟

七六八

(一七七) 初二解脫為唯緣顯色為當緣形色歟

七六八

(一七八) 初二解脫為唯治顯色為當治形色等
四識所引食歟

七六八

(一七九) 依第二靜慮近分地可起何一解脫耶

七六八

(一八〇) 未離第三靜慮染聖者可成就淨解脫耶

七六八

(一八一) 欲界可有相似四無色解脫滅受想解脫耶

七六八

(一八二) 論文云彼散善者如命終心二爾者無色界
起散善唯限命終心歟

七六八

(一八三) 論文云近分解脫道亦得解脫名二爾者彼
前八解脫道位未來所修應等三行相可為
四無色解脫體耶

七六八

(一八四) 今論意異生無色解脫現前位未來修身念

七六八

住義可有耶

七六九

(一八五) 論中明無色解脫相云近分解脫道亦得解
脫名二爾者實法師意今此近分解脫道者
可通四無色近分地解脫道耶

七六九

(一八六) 今論意以近分地加行道可為四無色解脫
體耶

七六九

(一八七) 婆沙論意異生無色解脫現前位可修身念
住耶

七六九

(一八八) 論中釋滅盡定得解脫名舉二師說爾者初
師意解脫定障故名滅受想解脫歟

七六九

(一八九) 論文云有說由此解脫定障二爾者實法師
意今此文明滅盡定得解脫名歟

七六九

(一九〇) 論中明滅受想解脫云微微心後此定現前
二爾者實法師意微微心位可有欣心所現
起義耶

七六九

(一九一) 正理論意滅盡定出心可通離無邊處耶

七六九

(一九二) 微微心位必緣滅盡定歟

七六九

(一九三) 光法師解釋中云入心緣微滅定寂靜方能
入故故唯有漏二爾者今此入心者可通想
微細微微三心耶

七六九

(一九四) 想微細微微三心位可斷滅盡定障耶

七六九

(一九五) 滅盡定障為唯限無量無記為當通染淨歟

七六九

(一九六) 初二解脫對治何地貪耶

七六九

(一九七) 正理論意前三解脫為唯限勝解作意為當
通真作意歟

七六九

(一九八) 四無色解脫可緣下地法上擇滅耶

七六九

(一九九) 四無色解脫可緣下地能治類智品道耶

七六九

(二〇〇) 虛空無為可有通體耶

七六九

(二〇一) 四無色解脫可通退分定耶

七六九

(二〇二) 非想非非想處解脫唯緣自地歟

七六九

(二〇三) 今論意第三靜慮不立解脫故如何釋之耶

七六九

(二〇四) 以證無生智可為前三無色解脫體耶

八〇〇

(二〇五) 第二三解脫可緣自相續耶

八〇〇

(二〇六) 淨解脫可通會得耶

八〇〇

(二〇七) 外法異生可起淨解脫耶

八〇〇

(二〇八) 起滅盡定時必伏非想非非想處煩惱歟

八〇〇

(二〇九) 有學聖者可起滅盡定可受無色界等流果
耶

八〇〇

(二一〇) 前八遍處但緣可見色歟

八〇〇

(二一一) 後二遍處為唯緣現在為當緣過去一世歟

八〇〇

(二一二) 勝處遍處觀門悉解脫攝歟

八〇〇

(二一三) 付前八遍處觀門觀智等四色後觀地等四
大種歟

八〇〇

(二一四) 麟喻獨覺得滅盡定為加行得為當離染得
歟

八〇〇

(二一五) 今論意依身在欲天可起前三解脫耶

八〇〇

(二一六) 論中明生上二界起色無色定緣云二由業
力二爾者實法師意今此業者為唯限順後
業為當通順生業歟

八〇〇

(二一七) 頌文云佛法有二謂教證為體二爾者諸
佛正法滅盡釋尊正法滅盡其義同歟

八〇〇

(二一八) 論中明正法住時與二師說爾者初師意如
何釋之耶

八〇〇

(二一九) 論中明正法住時與二師說爾者第二師意
如何釋之耶

八〇〇

(二二〇) 大師世眼久已閉堪為證者多散滅以下六
行文為本頌為當長行歟

八〇〇

(二二一) 阿毘達磨俱舍論

八〇〇

(二二二) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二二三) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二二四) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二二五) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二二六) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二二七) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二二八) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二二九) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三〇) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三一) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三二) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三三) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三四) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三五) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三六) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三七) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三八) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二三九) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(二十四〇) 阿毘達磨俱舍論指要鈔

八〇〇

(四) 論曰 如乳如薪	三〇	(八) 顯立名因 故名無表者	二九	(二五) 若爾應許至十二處別者	四〇
(四) 此有爲法至當行性故者	三〇	(八) 說者至宗旨	四〇	(二六) 然昆婆沙亦說燒衣者	四〇
(四) 或爲無常所吞食故	三〇	(八) 略說至無表	四〇	(二七) 愚根樂三故者	四〇
(四) 或名言依至即名俱義者	三〇	(九) 大種謂四至濕煖動性者	四〇	(二八) 諍根生死因及等者	四〇
(四) 若不爾者至十八界攝	三〇	(九) 論曰至大事用故者	四〇	(二九) 其次第四因隣次當辨者	四〇
(四) 或名有難至有彼難故	三〇	(九) 由此能引至故亦實輕者	四〇	(三〇) 種不攝無爲至例應成失者	四〇
(五) 或名有事至傳說如此	三〇	(六) 風即界亦爾	四〇	(三一) 前五境唯現至或隨處次第者	四〇
(五) 於此所說至三有等	三〇	(六) 由變壞故至變壞生故者	四〇	(三二) 論曰至非於眼等者	四〇
(五) 論曰至謂無漏行者	三〇	(六) 有說變壞至如所燒薪者	四〇	(三三) 又爲差別至獨立爲法者	四〇
(五) 煩惱名取至如花果樹	三〇	(六) 諸無表色至影必隨滅者	四〇	(三四) 有餘師至獨立法名	四〇
(五) 此有漏法至名爲有諍者	三〇	(六) 有釋所依至理得成就者	四〇	(三五) 論曰至二種所攝者	四〇
(五) 亦名爲苦至能招苦故者	三〇	(六) 此中根與境十處界者	四〇	(三六) 傳說是明闇	四〇
(五) 亦名世間至有對治故者	三〇	(六) 論曰至獨所生受者	四〇	(三七) 即此說名隣阿伽色	四〇
(五) 亦名見處至隨增眠故者	三〇	(六) 想隨謂至應如受說者	四〇	(三八) 傳說阿伽至隣阿伽色者	四〇
(五) 亦名三有至三有攝故者	三〇	(六) 如是故佛說至名行受福	四〇	(三九) 恒持生故	四〇
(六) 如上所言至立色蘊名者	三一	(六) 總取境相者	四〇	(四〇) 分別界品第一之一(一)	四〇
(六) 彼識依淨至如是廣說者	三一	(六) 由即六識身至故名意界者	四〇	(四一) 復次者	四〇
(六) 已說五根至十一爲性者	三一	(六) 應知	四〇	(四二) 唯色蘊攝十界有對者	四〇
(六) 論曰至不正爲後者	三一	(六) 此中蘊攝至離他攝故者	四〇	(四三) 此復三種至於自所緣者	四〇
(六) 或二十者至故今不釋者	三一	(六) 論曰至攝徒衆等者	四〇	(四四) 境界所緣至名爲所緣者	四〇
(六) 或有色處至有長等故者	三一	(六) 論曰至各生二處者	四〇	(四五) 云何眼等至和會轉故者	四〇
(六) 如何一事至應有顯智者	三一	(六) 論曰至蘊義得成者	四〇	(四六) 若法境界至眼等五根者	四〇
(六) 聲唯八種至非有情名者	三一	(六) 自身名內等	四〇	(四七) 此中大德至此是所許	四〇
(六) 有說至亦應顯者	三一	(六) 猶如父子苦集諸等者	四〇	(四八) 不可記爲善不善等	四〇
(六) 味有六種者	三一	(六) 乃至識蘊應知亦然者	四〇	(四九) 有說不能至應唯無記者	四〇
(六) 香有四種至有差別故者	三一	(六) 所餘名細色	四〇	(五〇) 若爾觸界至非段食性者	四〇
(六) 觸有十一者	三一	(六) 非可意者名劣色等	四〇	(五一) 香味離食至故觸非有	四〇
(六) 傳說如此	三一	(六) 隨所依力應知遠近者	四〇	(五二) 有餘師說至故在彼無者	四〇
(六) 此中已說至斯有何失者	三一	(六) 心心所法至彼作用義者	四〇	(五三) 若爲嚴身至何用二根	四〇
(六) 今應思擇至令相續故者	三一	(六) 法種族義至名十八界者	四〇	(五四) 有難無用至定當死者者	四〇
(七) 無表色相今大當說者	三二	(六) 若言聚義至如聚如我者	四〇	(五五) 若難境愛至鼻舌應無者	四〇
(七) 頌曰至說無表者	三二	(六) 此難不爾至有聚義故者	四〇	(五六) 若爾便遠下	四〇
(七) 論曰至此餘心者	三二	(六) 有說至我當與故者	四〇	(五七) 五識有尋伺	四〇
(七) 等言顯示不亂有心者	三二	(六) 此釋越經至隨定假有者	四〇	(五八) 論曰至故說唯言者	四〇
(七) 相似相續說名隨流者	三二				

- (四九)無第二尋故
(五〇)論曰傳說分別略有三種
(五一)自性分別體唯是尋者
(五二)論曰義準成故
(五三)前八界及聲者
(五四)心所法者名無執受者
(五五)尊者覺天唯大種性者
(五六)尊者阿何故無相違過者
(五七)入胎經中貪心等故者
(五八)謂唯外四處所攝淨者
(五九)內五有熱那唯後三者
(六〇)異熟因所昔所造業者
(六一)飲食資助內城者
(六二)繫有等流便遠正理者
(六三)如是已說今應略答者
(六四)頌曰俱得非等者
(六五)論曰謂除前相者
(六六)等謂若有總復實等者
(六七)我依名內故說名外者
(六八)世尊餘處心調能引樂者
(六九)論曰恒名同分者
(七〇)迦濕羅國等
(七一)云何同分名彼同分者
(七二)前及此色親發起故
(七三)頌曰眼法界諸色故者
(七四)譬如夜分等
(七五)如是世間諸見等
(七六)準此所餘等
(七七)若眼見者能見非餘者
(七八)又如經說唯為見色
(七九)見見了別一用何異者
(八〇)有餘難云
(八一)有餘復實者
(八二)無如是失至不實識色者
(八三)昆婆沙中說名所見者

- (八四)於見色時此無定準者
(八五)頌或二眼至分明故者
(八六)論曰不同礙色者
(八七)若眼耳根如鼻根等者
(八八)有執耳根亦能聞故者
(八九)又和合色同類相續者
(九〇)向遊塵者
(九一)尊者世友假立觸名者
(九二)此大德意亦無斯過者
(九三)頌曰取等量境者
(九四)論曰鼻等體故者
(九五)眼耳不定如見滿荷者
(九六)故雷等所發
(九七)云何眼等至安布差別者
(九八)眼根微細至令無分數者
(九九)如卷障皮
(一〇〇)處無高下如冠華鬘者
(一〇一)傳說古中極微所遍
(一〇二)女根極微形如指隨者
(一〇三)眼根微細至所緣性故者
(一〇四)即由此理不可見者
(一〇五)故如是說
(一〇六)隨根變識眼等名依者
(一〇七)何緣色等及麥芽等
(一〇八)隨身所住如是分別者
(一〇九)又經中說皆攝非根者
(一一〇)分別根品第二之一
(一一一)如是因界至根增上者
(一一二)傳說五於四
(一一三)且女男根乳房等別者
(一一四)有說此於諸清淨法者
(一一五)如製經言自在隨行者
(一一六)六出離依者
(一一七)有餘傳說眼等成根者
(一一八)境於識中至二相違故者

- (一一九)亦亦爾者至各能為根者
(一二〇)等皆為顯脫喜樂古
(一二一)若增上故至增上用故
(一二二)頌心所依此至此量立根者
(一二三)此相差別由女男根者
(一二四)即由此緣經立次第者
(一二五)又離牛足如履行類
(一二六)此中眼等至故今應釋者
(一二七)謂在見道至知當知根者
(一二八)若在修道至立已知根者
(一二九)在無學道至乃至廣說者
(一三〇)彼所有根至當知根等者
(一三一)七有色根至色顯攝故者
(一三二)此非誠證至說此言故者
(一三三)又契經說至亦通有漏者
(一三四)又世尊說至乃至廣說者
(一三五)幾是異熟非異熟者
(一三六)若如是者至引取受用者
(一三七)云何必邪至富與熟果者
(一三八)尊者妙音至或遠釋行者
(一三九)應如是說至皆是異熟者
(一四〇)因論生論至無煩惱故者
(一四一)如有頌言
(一四二)經說世尊至不應有行者
(一四三)世尊何故至煩惱障故者
(一四四)意及四受至餘皆異熟者
(一四五)一經說故
(一四六)無述難處至要非別因者
(一四七)以愛分別至異熟不顯者
(一四八)頌曰一一皆通二者
(一四九)又論曰至定有異熟者
(一五〇)欲色無色繫并除色喜樂
(一五一)論曰至唯不繫故
(一五二)除女男者至身隨順故者
(一五三)若爾何故至男身所有者

(三三) 頌曰：修非三非者	六	(三七) 地謂行處至一切心有者	六	(三三) 我於梵衆至是一切父	六
(三四) 已說諸門：幾異熟根者	六	(三八) 通於一切心者	六	(三三) 於諸功德至說名無懶	六
(三五) 彼何不得至定染污故者	六	(三九) 論曰傳說至和合遍有者	六	(三四) 此中怖言至能生怖故	六
(三六) 欲界欲勝至故但言色者	六	(四〇) 此中受謂至有差別故者	六	(三五) 不見怖言至名不見怖者	六
(三七) 契經至過色無色者	六	(四一) 勝解謂能於境印可者	六	(三六) 有餘師說至說為無愧者	六
(三八) 上唯命者至故說上言者	六	(四二) 頌曰信及至唯遍善心者	六	(三七) 有說信者至故要非信者	六
(三九) 頌曰至四善增五者	六	(四三) 有說於諦至故名爲信者	六	(三八) 心之應性	六
(四〇) 分別根中至皆應思擇者	六	(四四) 不放逸者修諸善心	六	(三九) 有作是釋至俱有作用	六
(四一) 二十二根至何沙門果者	六	(四五) 餘部經中至不放逸者	六	(四〇) 若顯尋伺至以別尋伺者	六
(四二) 論曰至此俱有故者	六	(四六) 豈覺無經亦至身輕安耶者	六	(四一) 契經至具足五支者	六
(四三) 豈不根本至極略牢故	六	(四七) 如何可立此爲覺文	六	(四二) 有餘師說至說明爲慢者	六
(四四) 頌曰成就至無漏十三者	六	(四八) 雖非說無至應知亦爾者	六	(四三) 是謂慢憍差別之相者	六
(四五) 除此三根至皆定成就者	六	(四九) 應知此中至身堪任性者	六	(四四) 如是已說至俱生異相者	六
(四六) 於非過位至皆定成就	六	(五〇) 喜及順喜至勤名慧觀者	六	(四五) 論曰集起至別故名識者	六
(四七) 耳鼻舌根至捨樂喜根	六	(五一) 心平等性至設名爲捨	六	(四六) 復有釋言至故名爲識者	六
(四八) 第二靜慮至餘未得故者	六	(五二) 此有覺覺至有何乖反	六	(四七) 如心寂識至而體是一者	六
(四九) 若成未知至及未知根	六	(五三) 若爾不應至皆互相違者	六	(四八) 或名有行至起行相故	六
(五〇) 諸極少者至皆命慧捨者	六	(五四) 如是種類至應知亦爾者	六	(四九) 有五義故至皆平等故者	六
(五一) 受謂能受至立圓滿名	六	(五五) 大煩惱法地名大煩惱地者	六	(五〇) 已說心廣分別義者	六
(五二) 應謂愚生	六	(五六) 恒唯染	六	(五一) 頌曰至名身等類者	六
(五三) 又說愚生無色界故	六	(五七) 對法中說至是名信沈者	六	(五二) 論曰如是至不相應行	六
(五四) 因分別界至十二根竟	六	(五八) 豈不根本至阿毘達磨	六	(五三) 論曰得有至與此相違	六
(五五) 今應思擇至決定俱生者	六	(五九) 即染汚念至與此不同者	六	(五四) 於何法中至及二滅中	六
(五六) 無爲無生	六	(六〇) 又許悟沈至於誰有過者	六	(五五) 故對法中至一切有情	六
(五七) 論曰至細於此者者	六	(六一) 有作是說至非律儀行者	六	(五六) 除初利那至皆成擇滅	六
(五八) 云何八事至色香味觸者	六	(六二) 雖爾應知隨增說行	六	(五七) 諸有得者至不別釋	六
(五九) 眼耳鼻舌至處各別故	六	(六三) 雖智說行至建立地法	六	(五八) 以生以得以成就	六
(六〇) 於前諸聚至大種因起者	六	(六四) 如是類名爲小煩惱地法	六	(五九) 如是非理至是爲非理	六
(六一) 於彼聚中勢用增	六	(六五) 論曰如是至煩惱地法	六	(六〇) 若謂此謂至理不成立	六
(六二) 有說過緣至用有勝劣者	六	(六六) 欲有尋伺至有皆增一	六	(六一) 此由所依至無有別物者	六
(六三) 有餘師說至界謂種子者	六	(六七) 論曰至無復無記	六	(六二) 此中何法至生果功能者	六
(六四) 如是已辨至今次辨者	六	(六八) 惡作者何至名宿作業者	六	(六三) 然有處說至必不能修	六
(六五) 論曰心與至餘則不起者	六	(六九) 何等名爲貪煩惱等者	六	(六四) 如是成就至亦假非實	六
(六六) 言或得者至是故言或者	六	(七〇) 外方諸師至心所俱起者	六	(六五) 我所宗故	六
		(七一) 唯不善者至及無懷愧者	六	(六六) 非學無學	六

(三七)論曰三世各有一得者
 (三八)前雖雖說其中差別
 (三九)須曰無記色無前記
 (四〇)若工巧處得亦許前者
 (四一)謂欲界繫及後起得者
 (四二)非得淨無記
 (四三)許聖道非得說名異生性者
 (四四)論曰世二世非得者
 (四五)如本論言不獲聖法者
 (四六)非說異生無漏應理
 (四七)謂不獲一切聖名異生
 (四八)如說此類食水食風
 (四九)此亦應言唐捐其功者
 (五〇)第二利那前後轉增者
 (五一)如是諸得況第一等者
 五分別俱第二之三(五)
 (五二)同分有情等
 (五三)此復二種各有故者
 (五四)復有法同分
 (五五)若無實物如理應知
 (五六)又非世間亦何所用
 (五七)又應顯成由此發生
 (五八)昆婆沙師乃至廣說
 (五九)即如是類豆等同分
 (六〇)論曰若生名爲無想者
 (六一)此法一向謂無想定
 (六二)從彼沒已生天之業
 (六三)說如是聲與無想同
 (六四)前說無想一向是善
 (六五)此是善故五蘊異熟
 (六六)唯願生受不定受
 (六七)若起此定正性離生
 (六八)又許此定必不修行者
 (六九)餘亦不得
 (七〇)彼雖會爲方便修得者

(七二)須爲靜住有頂
 (七三)如說復有聖名滅盡定
 (七四)以出離想作意爲先
 (七五)此滅盡定得般涅槃
 (七六)此定所招四種異熟
 (七七)此滅盡定勝解入故
 (七八)此亦如前亦成過去
 (七九)世尊亦以成俱解脫者
 (八〇)西方師說後生盡智者
 (八一)外國諸師
 (八二)前說爲善我所宗故
 (八三)論曰言二後復修起
 (八四)此滅盡定色界受生者
 (八五)此意成天身佛說是色界
 (八六)有餘部執此義亦成者
 (八七)第四靜慮隨樂超入者
 (八八)如是二定最初起故者
 (八九)二定總以名地心智
 (九〇)今二定中無等無間緣
 (九一)有餘師言有根身
 (九二)尊者世友故無此失
 (九三)尊者妙音故差別者
 (九四)由此道理諸心皆滅
 (九五)此令大種故名爲定
 (九六)有說此證餘說如何
 (九七)六命根體即壽能持煖及識
 (九八)政對法言
 (九九)故世尊言如木無思覺
 (一〇〇)若諸三法應常無謝
 (一〇一)既爾此等相續轉故
 (一〇二)理不應然氣異熟故
 (一〇三)既爾應言何須此證
 (一〇四)豈得隨情說名爲壽者
 (一〇五)謂三界業住時勢分
 (一〇六)有謂有行恒行不息

(一〇六)微體一故無差別故
 (一〇七)爲壽盡故在橫緣故者
 (一〇八)又亦應言捨壽行故
 (一〇九)壽盡位中但盡故死
 (一一〇)發智論說一起便住者
 (一一一)彼有何義後顯無障者
 (一一二)由此決定有非時死
 (一一三)故契經說輪王胎時者
 (一一四)若爾何故受生有情
 (一一五)傳說所餘俱非可害者
 (一一六)豈不有頂應名他害者
 (一一七)豈不經說故經不說者
 (一一八)有謂此經四有爲相
 (一一九)須曰此有八一有能
 (一二〇)諸行有爲由四隨相
 (一二一)無斯過失無窮失者
 (一二二)經部師說證體實有者
 (一二三)若爾何故亦可了知
 (一二四)薄伽梵說義是所依
 (一二五)顯行相續及緣生者
 (一二六)非顯諸行具有三相
 (一二七)然經重說表著非善
 (一二八)諸行相續名爲住異
 (一二九)世尊依此衰異壞滅者
 (一三〇)故說頌言異前後別者
 (一三一)復有頌言
 (一三二)又有頌言者
 (一三三)故彼論言已生未滅
 (一三四)雖發智論住異謂老
 (一三五)又一利還無名滅者
 (一三六)於前後念非無差別者
 (一三七)速還隨落
 (一三八)大種轉變差別義成者
 (一三九)諸行相似而相似
 (一四〇)若爾最後無不遍失

(四六)角射胡	一一〇
(四六)此難不然等而不相違	一一〇
(四六)諸說住等利相滅義者	一一〇
(四六)異謂前後利相轉變	一一〇
(四六)故說頌言立異終不成	一一〇
(四六)離餘部說不勝正理者	一一〇
(四六)何不俱生	一一〇
(四六)又第六轉至色之色者	一一〇
(四六)如世間說至石之之體	一一〇
(四六)名謂作想者	一一〇
(四六)如說色聲	一一〇
(四六)何者謂章詮義究竟者	一一〇
(四六)如說諸行無常等章	一一〇
(四六)或能辨了此章稱句	一一〇
(四六)聖文者謂字至聖伊等字者	一一〇
(四六)言總說者至漫遊界故者	一一〇
(四六)此中名身至趣依伽等	一一〇
(四六)諸有執名至能詮定章	一一〇
(四六)又父母等至立子等名	一一〇
(四六)然世尊說至安布差別	一一〇
(四六)執有實物至便爲無用	一一〇
(四六)毘婆沙師至所說了故者	一一〇
(四六)此名身等至此皆應說	一一〇
(四六)論曰然不可說	一一〇
(四六)又名身等至非所顯義	一一〇
(四六)又唯無覆無記性攝	一一〇
(四六)無想命根如前已辨	一一〇
(四六)何緣不說得等者	一一〇
(四六)餘所未說隨應准知	一一〇
分別根品第二之四(六)	一一〇
(四六)頌曰至許因唯六種	一一〇
(四六)對法諸師如是六種	一一〇
(四六)論曰至無障住故	一一〇
(四六)離餘因性至總即別名	一一〇
(四六)石作是難至有親作力	一一〇

(四六)離無障用而亦爲因	一一〇
(四六)種等於身等	一一〇
(四六)有餘師說至有能生力	一一〇
(四六)頌曰俱有至心於心隨轉	一一〇
(四六)論曰至爲俱有因	一一〇
(四六)其相云何則俱有因	一一〇
(四六)由互爲果至如其所應	一一〇
(四六)法與隨相至此中應辨	一一〇
(四六)頌曰由時果等	一一〇
(四六)由此十因名心隨轉	一一〇
(四六)此中心正至知說有餘	一一〇
(四六)諸由俱有至或俱生故	一一〇
(四六)互影同時	一一〇
(四六)善因明者	一一〇
(四六)令彼三杖	一一〇
(四六)謂五種至皆不爲因者	一一〇
(四六)又一身中至十位爲因	一一〇
(四六)若不許色至因增上等	一一〇
(四六)唯諸前生至生未生法	一一〇
(四六)如發智論至因故成因	一一〇
(四六)如是過去至皆應廣說	一一〇
(四六)若角何故至即所除法	一一〇
(四六)轉相至一皆與九地爲因者	一一〇
(四六)此於諸地至執爲已有	一一〇
(四六)又諸已生至爲同類因	一一〇
(四六)如隨信行至爲同類因	一一〇
(四六)諸上地道至爲未來因	一一〇
(四六)消聞所成至名彼所成	一一〇
(四六)思所成法至以彼劣故	一一〇
(四六)色界無故	一一〇
(四六)以無故劣故	一一〇
(四六)欲界化心至而無所獲	一一〇
(四六)因如是義至以彼劣故	一一〇
(四六)如退上果下果現前	一一〇
(四六)頌曰至心心所同依	一一〇

(四六)方得更互爲相應因	一一〇
(四六)此中同言至應知亦爾	一一〇
(四六)相應因體至互爲因義	一一〇
(四六)隨眠品中	一一〇
(四六)此與染法至亦生長故	一一〇
(四六)毘婆沙師言	一一〇
(四六)故品類足染汚苦諦	一一〇
(四六)若簡云何通施設足論	一一〇
(四六)依未斷因至故發不說	一一〇
(四六)頌曰異熟至及善唯自福	一一〇
(四六)異熟法故	一一〇
(四六)餘法具二	一一〇
(四六)若異熟因至已如前辨	一一〇
(四六)所言異熟至兼同異熟	一一〇
(四六)熟果不應至簡別餘因者	一一〇
(四六)於欲界中至及彼生等者	一一〇
(四六)於色界中至及彼生等	一一〇
(四六)無色界中至及彼生等	一一〇
(四六)有業唯感至命根等	一一〇
(四六)有業能感至或多果故婆沙兩說	一一〇
(四六)諸羅陀	一一〇
(四六)有一世業至如上應知	一一〇
(四六)然異熟果至方能辨故	一一〇
(四六)如是六因至故應重辯	一一〇
(四六)頌曰至無爲無因果	一一〇
(四六)如本論說	一一〇
(四六)經說諸因至識亦如是	一一〇
(四六)擇滅許	一一〇
(四六)已起隨眠生種滅位	一一〇
(四六)隨眠緣後苦不生	一一〇
(四六)如是所執至未滅無故	一一〇
(四六)何者不生本來自有	一一〇
(四六)經言五根至衆苦永斷	一一〇
(四六)或此經中別有起趣	一一〇
(四六)如說此聲至有義得成	一一〇

(五五)此於一切有非有中
(五六)聖見有無皆無顯倒
(五七)第二無間聖見及說
(五八)謂契經言至名為涅槃
(五九)依此無生故言不生
(六〇)我等見此至都無功能
(六一)如燈焰涅槃
(六二)阿毘達磨至無為法
(六三)毘婆沙師
(六四)今於此中至都無有因
(六五)獨足藥草
(六六)醉象將軍
(六七)唯於無覆無記法中
(六八)為此亦通至及所長養
(六九)此果但由地等染故
(七〇)由慈法名離繫果
(七一)及因清淨至變化心生
(七二)諸有為法除至之增上果
(七三)頌曰五取果至一與唯過去
(七四)善同類因至應作四句
(七五)第二句者至初所得得
(七六)應說爾時續者前得者
(七七)第三句至所餘諸位
(七八)第二句者至退者前得
(七九)有覆無記中
(八〇)謂與果時必亦取果
(八一)約有所緣至準例應說
(八二)頌曰染污至餘及除相應
(八三)分別根品第二之五(七七)
(八四)說有四種緣至增上即能作
(八五)此中性者是緣種類
(八六)此緣生法至等無間緣
(八七)由此色等至不等生故
(八八)謂欲界色至多所應映
(八九)豈不心所至三摩地等

(九〇)唯執同類續者說
(九一)不相應行俱現前故
(九二)故如經部至不可思議
(九三)若法與心至心所故
(九四)所緣緣性即一切法
(九五)緣事利那二皆決定
(九六)應言亦有如是決定
(九七)然於現在至親附處依
(九八)此緣體廣至增上緣故
(九九)頗有法於至為於無為
(一〇〇)頌曰二因至而與於作用
(一〇一)正滅時言顯現在故
(一〇二)已說因緣至與此相違
(一〇三)唯增上緣至一切無遮
(一〇四)頌曰至非天次等故
(一〇五)論曰至由四緣生
(一〇六)滅盡無想一定由三
(一〇七)一切世間至一因生論者
(一〇八)又諸世間至一因所起
(一〇九)信無始故至因緣正理
(一一〇)唯哉
(一一一)由離利能燒
(一一二)魯達羅
(一一三)且止破邪至互為因緣
(一一四)頌曰至為大唯一因者
(一一五)謂生依立持養別故
(一一六)如是五因至作因之差別者
(一一七)能任持故至說為立因者
(一一八)其能作因至故不恒數者
(一一九)俱有因者至非餘造色
(一二〇)異熟因者至眼根等果者
(一二一)前已總說至云何十二者
(一二二)善惡覆無覆
(一二三)頌曰欲界善生九至餘從五生四
(一二四)欲善生九中白界四者

(一二五)為依下善防彼退故
(一二六)謂十二中除學無學
(一二七)餘無生理
(一二八)謂除無色無覆無記心
(一二九)上界都無至工巧事故
(一三〇)無色界無威儀路等
(一三一)餘數如上
(一三二)威儀路等至緣十二處
(一三三)勢力劣故至可能生彼
(一三四)若染汚至容起無間
(一三五)有色解脫
(一三六)不淨觀俱行修念等覺
(一三七)若爾有依至共相作意
(一三八)非於彼地至願決擇分
(一三九)若依未至至白非餘地者
(一四〇)此中五種至以明利故
(一四一)頌三界染心中至餘皆自可得
(一四二)論曰至今得成故
(一四三)由疑續等至及得學心
(一四四)有餘於此至無記唯無記
(一四五)於善心中至應知其相
(一四六)分別世間第二之(一〇)
(一四七)頌地獄傍生至由地獄洲異者
(一四八)此上十七處者
(一四九)一四天王衆天
(一五〇)三十三天
(一五一)夜摩天
(一五二)樂變化天
(一五三)南瞻部洲
(一五四)東勝身洲
(一五五)西牛貨洲
(一五六)北俱盧洲
(一五七)若有情界至皆欲界攝
(一五八)無煩天
(一五九)六善現天七善見天

(六八) 迦濕羅羅 俱有十六	一七	(七三) 所以者何 故名身異	一三	(七八) 此身已起 故不名生	一六
(六九) 空無邊 非非想處	一八	(七四) 經說覺察 彼同分內	一三	(七九) 所引異熟 所應至處	一六
(七〇) 謂於是處 中有起故	一九	(七五) 梵衆何處 起如是念	一三	(八〇) 有餘部說 故無中有	一六
(七一) 能持自相 如前已釋	一九	(七六) 有色有情 故名身一	一三	(八一) 頌曰 及五七經故	一六
(七二) 欲所屬界 故作是說	二〇	(七七) 樂非苦樂 擾動心故	一三	(八二) 相續轉法 要處無間者	一六
(七三) 如胡椒飲 如金剛環	二〇	(七八) 如遍淨天	一三	(八三) 豈不現見 處亦有間	一六
(七四) 是變礙義 或示現義	二〇	(七九) 初靜慮中 故言想一	一三	(八四) 然會見 謂二眾生	一六
(七五) 又欲之界 應知亦然	二〇	(八〇) 下三無色 即三識住	一三	(八五) 鏡面月 像謂之爲一	一六
(七六) 此中欲言 於中已除欲	二〇	(八一) 此中何法 是名識住	一三	(八六) 然諸因緣 難可思議	一六
(七七) 邪命外道者	二〇	(八二) 所餘何故 故非識住	一三	(八七) 二中勝者 像依彼生	一六
(七八) 觀者愛欲人	二〇	(八三) 謂諸異生 或無色處	一三	(八八) 以外非情 精血等緣	一六
(七九) 於中隨增 三界繫	二〇	(八四) 如是分別 九有情居者	一三	(八九) 健達縛經	一六
(八〇) 今此所言 名欲界繫者	二〇	(八五) 頌是九有情居者	一三	(九〇) 如契經言 正現在前	一六
(八一) 高言等位 應知亦爾	二〇	(八六) 頌四識住 四句緣	一三	(九一) 五不還經 五者上流	一六
(八二) 大乘亦據 下方說	二〇	(八七) 契經言等	一三	(九二) 有餘師執 故名中般	一六
(八三) 餘部經中 說上方故	二〇	(八八) 謂隨次第 有漏四種	一三	(九三) 此則應許 故執非善	一六
(八四) 自所生界 梵世	二〇	(八九) 又此唯在 依著於彼	一三	(九四) 又經說有 善士亦爾	一六
(八五) 所餘通應 應知亦爾	二〇	(九〇) 若爾何故 識所乘御	一三	(九五) 有餘復說 是名第二者	一六
(八六) 論曰 是名五種	二〇	(九一) 雖有是說 於餘可說	一三	(九六) 入法會已 故名生般	一六
(八七) 五種六種差別	二〇	(九二) 又佛意說 教意如是	一三	(九七) 以彼處行 無差別故	一六
(八八) 法蘊足論 修成中有	二〇	(九三) 又法與識 故非識住	一三	(九八) 又無色界 般涅槃故	一六
(八九) 契經亦簡 異諸部故	二〇	(九四) 第一句者 除前相者	一三	(九九) 總集衆賢 唯六謂非想	一六
(九〇) 彼身語意 曲緣潤故	二〇	(九五) 略有四種	一三	(一〇〇) 若復不誦 如是等經	一六
(九一) 於捺落迦 中不可得	二〇	(九六) 頌曰 鬼通胎化二者	一三	(一〇一) 何故經說 即是生有	一六
(九二) 品類足論	二〇	(九七) 論曰 是名爲四	一三	(一〇二) 再生改今 則無所止	一六
(九三) 彼說五種 總名村落	二〇	(九八) 邪敬	一三	(一〇三) 汝復焉知 爲證不成	一六
(九四) 有說總體 亦通善染者	二〇	(九九) 鹿母	一三	(一〇四) 分別世品 第三之三	一六
(九五) 然七有經 說名中有	二〇	(一〇〇) 般遮羅王 五百子等者	一三	(一〇五) 當往何處 形狀如何	一六
(九六) 毘婆沙師 亦通長養	二〇	(一〇一) 曼獸多者	一三	(一〇六) 彼居本有 業所遮故	一六
(九七) 即於三界 識住有七	二〇	(一〇二) 錫鬘	一三	(一〇七) 白象子來 入已右脇者	一六
(九八) 頌曰 餘非有損壞	二〇	(一〇三) 菴羅衛等	一三	(一〇八) 如訖栗相 廣堅衣闕譯	一六
(九九) 論曰 契經 第一識住者	二〇	(一〇四) 化生如 龍揭路茶等	一三	(一〇九) 又諸中有 前小後大	一六
(一〇〇) 一分天者 除劫初起	二〇	(一〇五) 鬼趣唯 通胎化二種	一三	(一一〇) 前小後大	一六
(一〇一) 言身異者 說名身異	二〇	(一〇六) 一切生中 皆化生故	一三	(一一一) 法音現 如仙隱林	一六
(一〇二) 有色有情 第二識住	二〇	(一〇七) 無外種故	一三	(一一二) 不必須通 遺頌無失	一六

(七) 則衣俱生無慚愧故
(七) 總說有體是在取種
(七) 四者死有中大者有善
(七) 論曰同類相見
(七) 若有修得亦能得見
(七) 一切通中是謂通義
(七) 大德說官應立死有
(七) 設有肉聚頓來至此
(七) 有餘師言極七日
(七) 尼婆沙說十餘處餘類
(七) 豈不中有一轉受相似
(七) 若男緣母俱起慈心
(七) 所憎不淨滯胎時
(七) 若男處胎向腹而住
(七) 必無中有或作不男
(七) 有骨精血增焉陀私
(七) 如依聖義別有發生
(七) 依不淨聚中生羯羅藍
(七) 又大中有如從坐起
(七) 人鬼傍生還如人等
(七) 故伽他說樂寂修苦行
(七) 經云入胎有四
(七) 頌曰如大因除生
(七) 兼言顯後必帶前
(七) 人不知住出亦爾
(七) 頌結頌法故逆說四
(七) 云何三位正不知
(七) 老問
(七) 若於三位自知住出
(七) 又別顯示以當名顯
(七) 此中外道有我義成
(七) 內用士夫不可得故
(七) 世尊亦云廣說緣起
(七) 如樂說等至漸次而轉增
(七) 時有女人執小利刀

(八) 或母愛了
(八) 以如刀灰應非兩牛
(八) 次第轉增根熟位
(八) 如是惡業旋轉無始
(八) 頌如是諸緣起中八緣圓滿
(八) 謂前後際故成十二
(八) 緣圓滿者精特伽羅
(八) 大緣起經
(八) 有時但說二分攝故
(八) 為得資具
(八) 論曰於宿主總謂無明
(八) 彼與無明彼現行
(八) 俱勝故
(八) 又諸緣起差別說四
(八) 云何利那滅壞名死
(八) 識俱三總稱名色
(八) 住名色根說為六處
(八) 即此顯遠說名遠續
(八) 世尊於此意說者何
(八) 傳許約位說
(八) 如彼論言乃至廣說
(八) 若但論言依法引說
(八) 如是宣說至是謂差別
(八) 如何有情前際惡等
(八) 於諸緣起及緣生法
(八) 餘識等七所依事故
(八) 不應更立然無此過
(八) 頌曰從感生感業有支理唯此
(八) 已顯老死事感事故
(八) 如是純大苦集
(八) 有餘釋曰此契經中
(八) 餘復釋言染濁作意
(八) 如世尊告所說無失
(八) 且本論文一切法故
(八) 現實應計所說無失

(八) 如契經說乃至廣說
(八) 緣遠喻經中含七
(八) 或有五種乃至愛等
(八) 是故經義則如所說
(八) 有說緣起是無為法
(八) 以契經言法性常住
(八) 謂若意說理則可然
(八) 生起俱是有為相故
(八) 此法依彼而立
(八) 無如是過何有作用
(八) 故此義言於俗無謬
(八) 此緣起義釋緣起義
(八) 故說頌言至應閉
(八) 如是所釋聚集覺成
(八) 何故世尊生故彼生
(八) 為緣起可有諸行
(八) 又為顯示諸行方生
(八) 有餘師料諸行得生
(八) 然或有執大苦集
(八) 轉諸師皆應廣說
(八) 有緣為顯果分亦生
(八) 依果有因有滅
(八) 戒謂遠離惡戒
(八) 禁謂狗牛無義苦行
(八) 我非有故我及我所
(八) 有緣故說名為生
(八) 以生為緣便有老死
(八) 其相差別廣說如經
(八) 如是純言諸苦蘊生
(八) 分別世品第三之三(三)
(八) 無明何義義不盡餘
(八) 明所治無明
(八) 非異親友非親友無
(八) 虛誑言語
(八) 論曰經說扼要流

(八六) 如惡妻子女 德名無明	一〇	(九二) 此經復說 即所識	一〇	(九六) 此三唯有漏	一〇
(八七) 如何染心 何理相違	一〇	(九三) 於善與惡 相雜言故	一〇	(九七) 如何食體等	一〇
(八八) 誰復能遮 此說為善	一〇	(九四) 此成十八具足由三	一〇	(九八) 毘婆沙師 為滅諸有	一〇
(八九) 有執煩惱 皆是無明	一〇	(九五) 三法近行皆通 一種	一〇	(九九) 又契經說 諸求生者	一〇
(九〇) 謂不了知 諸實果	一〇	(九六) 傳說善等 數遊行故	一〇	(一〇〇) 又契經說 諸求生者	一〇
(九一) 如餘處說 唯可辨用	一〇	(九七) 非唯依意 故亦非行	一〇	(一〇一) 如契經說 有壞世間生	一〇
(九二) 經言我今 無影寂滅	一〇	(九八) 又彼經言 故不應難者	一〇	(一〇二) 又部多者	一〇
(九三) 豈不可說 為餘慢等	一〇	(九九) 欲緣欲十八色十二上三	一〇	(一〇三) 幾食能令 求生有情	一〇
(九四) 論曰無色 故標名稱	一〇	(一〇〇) 此說許有 法意近行	一〇	(一〇四) 毘婆沙師 說捨具四	一〇
(九五) 有說 和 故獨別有	一〇	(一〇一) 但緣自境 不緣色故	一〇	(一〇五) 以世尊說 老死緣故	一〇
(九六) 如是三法 說名為觸	一〇	(一〇二) 不緣下義 如後當辨	一〇	(一〇六) 亦見思食 望絕便死	一〇
(九七) 經言云何 至六六愛身	一〇	(一〇三) 若生色界 通果心俱	一〇	(一〇七) 集異門足 在於觸位	一〇
(九八) 可觸及 差別而說	一〇	(一〇四) 有說如是 經義有殊	一〇	(一〇八) 埋於沙內	一〇
(九九) 我部所誦 經文異此	一〇	(一〇五) 或愛或憎 或不擇捨	一〇	(一〇九) 此不應然 在於觸位	一〇
(一〇〇) 以有對根 為所依故	一〇	(一〇六) 說六恒住 知法亦爾	一〇	(一一〇) 從業所熏 識種子力	一〇
(一〇一) 增諸謂名 名稱隨語	一〇	(一〇七) 非阿羅漢 緣善法喜	一〇	(一一一) 諸所有段等	一〇
(一〇二) 有說 諫 就相應	一〇	(一〇八) 又即善等 為二十六師句	一〇	(一一二) 世尊所說 具果勝彼	一〇
(一〇三) 頌無漏樂 淨除	一〇	(一〇九) 此句差別 大師說故	一〇	(一一三) 近佛菩薩	一〇
(一〇四) 頌樂等 順三受	一〇	(一一〇) 敬嗜依者 謂諸善受	一〇	(一一四) 毘婆沙者	一〇
(一〇五) 無明觸中 一分數起	一〇	(一一一) 如是所說 無量差別	一〇	(一一五) 後身菩薩 對預流向	一〇
(一〇六) 此二能引 名為觸受	一〇	(一一二) 此中識支 隨眠品當說	一〇	(一一六) 已說有情 有死生等	一〇
(一〇七) 如是合成 十六種觸	一〇	(一一三) 此諸緣起 別顯功能	一〇	(一一七) 頌曰 斷末魔水等	一〇
(一〇八) 從此生六 受五屬身餘心	一〇	(一一四) 如草藥 如花	一〇	(一一八) 唯許意識 非餘	一〇
(一〇九) 六中前五 但依心故	一〇	(一一五) 芽葉等 生	一〇	(一一九) 所說生言 初結中有	一〇
(一一〇) 無功能故 餘法無能	一〇	(一一六) 如前已釋	一〇	(一二〇) 頓命終者 彼滅狂頂	一〇
(一一一) 若爾便有 五相生失	一〇	(一一七) 生有唯樂	一〇	(一二一) 然於身中 是謂末摩	一〇
(一一二) 聚於但說 所生受	一〇	(一一八) 故對法者 無潤功德	一〇	(一二二) 從斯不久 遂致命終	一〇
(一一三) 非與此心 不同緣一境	一〇	(一一九) 然諸結生 現起緣起	一〇	(一二三) 地界何緣 外器三災	一〇
(一一四) 故世尊言 當依經重	一〇	(一二〇) 有諸緣起 山何而住	一〇	(一二四) 世尊於此 生住液中	一〇
(一一五) 或大地法 義非要遍諸心	一〇	(一二一) 經說世尊 由食而住	一〇	(一二五) 非如預流等	一〇
(一一六) 餘說如是 非本所誦	一〇	(一二二) 食有四種 等	一〇	(一二六) 分別世品 第三之四(一)	一〇
(一一七) 如契經說 起受想思	一〇	(一二三) 段有二種 翻此為龜者	一〇	(一二七) 安立器世間 周匝此三倍	一〇
(一一八) 但言俱起 何違須釋	一〇	(一二四) 必先資益 口根大種	一〇	(一二八) 論曰許此 形異不同	一〇
(一一九) 與惡俱行 修念覺分	一〇	(一二五) 又不還者 而無益故	一〇	(一二九) 論結那	一〇
(一二〇) 若爾何故 契經 相雜不離	一〇	(一二六) 觸謂三和 所生諸觸	一〇	(一三〇) 大諸健那	一〇

(九〇)有餘師又有餘部……………一五
 (九一)如箭特數……………一五
 (九二)上凝成膜……………一五
 (九三)二輪廣量十一億三千四百半……………一五
 (九四)蘇速處中……………一五
 (九五)此外復有……………一五
 (九六)北東南西等……………一五
 (九七)吹理頭顱懸遊……………一五
 (九八)其水即為……………一五
 (九九)即是此物而不如此……………一五
 (一〇〇)洛又二萬一千餘緒那……………一五
 (一〇一)約持雙山等……………一五
 (一〇二)此等不說……………一五
 (一〇三)西帶陀尼洲……………一五
 (一〇四)唯此洲中有金剛座……………一五
 (一〇五)東勝身洲……………一五
 (一〇六)復有八中洲……………一五
 (一〇七)論曰此處……………一五
 (一〇八)出四大河……………一五
 (一〇九)於此池側……………一五
 (一一〇)頌曰此下……………一五
 (一一一)論曰此處……………一五
 (一一二)以於其中……………一五
 (一一三)而有等流……………一五
 (一一四)而有等流……………一五
 (一一五)七捺落迦……………一五
 (一一六)故薄伽梵說……………一五
 (一一七)十六增者……………一五
 (一一八)娘吒吒蟲……………一五
 (一一九)此河如聖前三似園……………一五
 (一二〇)此是增上……………一五
 (一二一)有說非情等……………一五
 (一二二)大德法善現……………一五
 (一二三)接魔王使……………一五
 (一二四)有說有情……………一五
 (一二五)若何緣……………一五

(一〇二)一類部陀……………一五
 (一〇三)隨身變……………一五
 (一〇四)此八並居……………一五
 (一〇五)此處部洲……………一五
 (一〇六)於此處部洲……………一五
 (一〇七)如是等類……………一五
 (一〇八)日月所居……………一五
 (一〇九)頌曰至月輪缺……………一五
 (一一〇)依風而住……………一五
 (一一一)運持日等……………一五
 (一一二)日五十一……………一五
 (一一三)日輪下而……………一五
 (一一四)能於眼身……………一五
 (一一五)北洲夜半……………一五
 (一一六)日行此洲……………一五
 (一一七)從兩際第……………一五
 (一一八)於黑半未……………一五
 (一一九)世施設中……………一五
 (一二〇)先善師釋……………一五
 (一二一)論曰至八四……………一五
 (一二二)有樂又神……………一五
 (一二三)妙高頂八……………一五
 (一二四)論曰至各……………一五
 (一二五)於山頂中……………一五
 (一二六)角勝……………一五
 (一二七)盤根深廣……………一五
 (一二八)挺葉……………一五
 (一二九)若逆風時……………一五
 (一三〇)有餘師言……………一五
 (一三一)據通……………一五
 (一三二)如是華香……………一五
 (一三三)薄伽梵言……………一五
 (一三四)化地部經……………一五
 (一三五)三十三天……………一五
 (一三六)論曰唯六……………一五

(一三〇)毘婆沙師……………一六
 (一三一)以上諸天……………一六
 (一三二)隨彼諸天……………一六
 (一三三)論曰至成滿……………一六
 (一三四)同中印度……………一六
 (一三五)論曰欲生……………一六
 (一三六)樂生天者……………一六
 (一三七)生靜慮中……………一六
 (一三八)論曰一一……………一六
 (一三九)從此向上……………一六
 (一四〇)夜摩等天……………一六
 (一四一)頌曰四大……………一六
 (一四二)肘半……………一六
 (一四三)東勝身人……………一六
 (一四四)欲界六天……………一六
 (一四五)色天身量……………一六
 (一四六)唯無雲滅……………一六
 (一四七)於劫初時……………一六
 (一四八)為壞為成……………一六
 (一四九)論曰四大……………一六
 (一五〇)無間地獄……………一六
 (一五一)世尊寄喻……………一六
 (一五二)謂住觀史……………一六
 (一五三)分別供品……………一六
 (一五四)二重不同……………一六
 (一五五)論曰分析……………一六
 (一五六)如說瞿名……………一六
 (一五七)衆緣和合法……………一六
 (一五八)或有動法……………一六
 (一五九)對法諸師……………一六
 (一六〇)今且辨前……………一六
 (一六一)論曰極微……………一六
 (一六二)謂七極微……………一六
 (一六三)三節為一……………一六
 (一六四)二十四指……………一六

(一〇四) 堅積四肘爲弓謂等	一五	(二一九) 有說餘界等 餘亦應爾	一六	(二四四) 又彼宗中至 罕異色觸	一六
(一〇五) 堅積五百弓中 中間道路	一五	(二二〇) 又世尊告至 唯一如來	一六	(二四五) 又燒毛鬚至 差別而起者	一六
(一〇六) 十二月中六月減夜	一五	(二二一) 梵王經說	一六	(二五〇) 熟變生時至 不記識故	一六
(一〇七) 故有頌言	一五	(二二二) 謂若世尊至 例此應知	一六	(二五五) 彼無外災至 所不及故	一六
(一〇八) 頌曰應知至 大劫三無數	一五	(二二三) 經說輪王至 主兵臣寶	一六	(二六〇) 有說彼地至 更往餘處	一六
(一〇九) 壞有二種至 二外器壞	一五	(二二四) 若一稟目業生	一六	(二六五) 不爾與有情至 體亦非常	一六
(一一〇) 諸有地獄至 他方獄中	一五	(二二五) 佛大士相處正圓明	一六	三 分別業品第四之二 (三)	一六
(一一一) 然各先壞至 一人天同壞	一五	(二二六) 爲防固守田	一六	(一六〇) 如前所說至 由誰而生	一六
(一一二) 無遺灰燼	一五	(二二七) 故契經說至 長壽久住	一六	(一六五) 世別者	一六
(一一三) 然初成立至 水金輪等	一五	(二二八) 瞻視	一六	(一七〇) 非由一生先覺而生	一六
(一一四) 從無量減至 極十年	一五	(二二九) 猶狂	一六	(一七五) 俱由有情業差別起	一六
(一一五) 方等初滅後增	一五	(二三〇) 餘甚	一六	(一八〇) 影金	一六
(一一六) 五左成中劫劫至 有情漸捨	一五	(二三一) 大三末多王	一六	(一八五) 若造雜業至 二事俱妙	一六
(一一七) 劫性是何謂唯五種	一五	(二三二) 此小三災中劫末起	一六	(一九〇) 故契經說至 二思已業	一六
(一一八) 經說三劫至 方得成佛	一五	(二三三) 刀兵二疾疫三飢饉	一六	(一九五) 若約所依至 由上三因	一六
(一一九) 解脫經說六十數	一五	(二三四) 爲非法貪至 瞋毒增上	一六	(二〇〇) 然心所思至 所等起故	一六
(一二〇) 於此數中至 名無數劫	一五	(二三五) 瞋見狂	一六	(二〇五) 身語二業至 表無表性	一六
(一二一) 菩薩濟物至 卽爲已益	一五	(二三六) 是故說言至 白骨運籌	一六	(二一〇) 身表許別形至 語表許言聲	一六
(一二二) 如有久習至 如何不信	一五	(二三七) 由輕少行籌食之	一六	(二一五) 論曰至 名身表業	一六
(一二三) 依如是義故有頌言	一五	(二三八) 然有至教至 饑饉災起	一六	(二二〇) 有餘部說至 動名身表	一六
(一二四) 論曰至 諸佛出現	一五	(二三九) 論曰至 集上大中	一六	(二二五) 若有爲法至 義可成立	一六
(一二五) 何緣自滅至 難可化故	一五	(二四〇) 初大災起至 亦無餘在	一六	(二三〇) 諸有爲法至 生已卽滅	一六
(一二六) 言五濁者至 說名五濁	一五	(二四一) 前不前說至 風爲種子	一六	(二三五) 若初不滅至 知前有滅	一六
(一二七) 有餘說彼至 得獨勝名	一五	(二四二) 又化地部契經至 種種來此	一六	(二四〇) 若後有異至 理必不然	一六
(一二八) 由本事中至 獨證菩提	一五	(二四三) 如聲熟變	一六	(二四五) 豈不世間至 皆不待因	一六
(一二九) 何緣覺覺至 對治道故	一五	(二四四) 如藤生枝	一六	(二五〇) 如何知薪至 故不待因	一六
(一三〇) 雖有此理至 情誑難	一五	(二四五) 非許藤枝至 得紋衣名	一六	(二五五) 又若待因至 亦不待因	一六
(一三一) 論曰至 故無輪王	一五	(二四六) 如蟻行等	一六	(二六〇) 有執覺覺至 復由誰滅	一六
(一三二) 論曰至 轉輪王生	一五	(二四七) 待多所依合	一六	(二六五) 或於一切至 有剎那故	一六
(一三三) 此王由輪至 名轉輪王	一五	(二四八) 於唯多緣合	一六	(二七〇) 又若薪等至 下中熟滅	一六
(一三四) 施設是中至 四洲界者	一五	(二四九) 卽應緣身	一六	(二七五) 或卽或似至 似此非有	一六
(一三五) 故契經就勝至 金轉輪王	一五	(二五〇) 謂若離機至 種種異故	一六	(二八〇) 然經部說至 別類色體	一六
(一三六) 除轉輪王應知亦爾	一五	(二五五) 又於一火至 應不得成	一六	(二八五) 若謂實有至 能取於形	一六
(一三七) 輪王如佛無二俱生	一五	(二六〇) 如彼所宗至 理亦應爾	一六	(二九〇) 豈不觸形至 能念花色	一六
(一三八) 故契經言至 輪王亦爾	一五	(二六五) 此二體別至 故非別體	一六	(二九五) 此中二法至 能憶念形	一六

(一八)或錦等中	非實有體	三三
(一九)又諸所有	假立長等	三五
(二〇)若謂即以	聚集安布	三五
(二一)豈不見見	理亦應然	三五
(二二)豈不聞中	唯知想知	三五
(二三)既已遮遣	爲身表	三五
(二四)立形爲身表	當知亦爾	三五
(二五)若謂何故	此有何過	三五
(二六)此應名爲	以性純故	三五
(二七)契經說色	無見無對	三五
(二八)又契經	名無漏法	三五
(二九)諸有淨信	無依亦爾	三五
(三〇)又非自作	性無異	三五
(三一)又契經	無見無對	三五
(三二)又若無無	諸等無故	三五
(三三)契經中言	清淨解白	三五
(三四)提塘		三五
(三五)何故經言	乃至廣說	三五
(三六)此經何緣	差別而說	三五
(三七)如說有漏	聲等亦爾	三五
(三八)先軌範師		三五
(三九)由法爾力		三五
(四〇)由諸受者	有差別故	三五
(四一)微細相續	差別而生	三五
(四二)無表論者	寧有無表	三五
(四三)若爾經說	福恒增長	三五
(四四)身證具足	住	三五
(四五)此即於果	所引果故	三五
(四六)如教別有	身語業道	三五
(四七)勿自母等	成無間業	三五
(四八)然此與彼		三五
(四九)然許業道	是心種類	三五
(五〇)獲得如斯	意樂依止	三五
(五一)有餘師言	此亦應然者	三五
(五二)別解脫律	便止故者	三五

(三三)論曰唯欲	從過大生	三八
(三四)此爲所依	手地爲依	三八
(三五)論曰	先辨無表	三八
(三六)亦言顯此	有利那	三八
(三七)餘皆等流	性謂同類因生	三八
(三八)此若屬身	是有執受	三八
(三九)餘義皆與	故無表同	三八
(四〇)表業生時	故得相容	三八
(四一)已辨門至	差別云何	三八
(四二)若爾身生	無漏無表	三八
(四三)有餘師言		三八
(四四)前說爲密		三八
(四五)爲但由等	由何因緣	三八
(四六)顯曰勝義	勝無記一常	三八
(四七)若異則心	此義應思	三八
(四八)若不能記	異果者立無記名	三八
(四九)或天眼耳	應設助勞	三八
(五〇)顯曰	名隨轉	三八
(五一)是則遠越	非見所斷	三八
(五二)彼經但據	前因等起	三八
(五三)一切無漏	任運轉故	三八
(五四)謂轉若善	無表散故	三八
(五五)有餘師說	無無記心	三八
(五六)故契經說	臥在定	三八
(五七)見婆沙師	通果心起	三八
(五八)應言如轉	爲間隔故	三八
(五九)若表不由	無記表業	三八
(六〇)但應說言	無記無表	三八
(六一)分別業品	第四之二(四)	三八
(六二)傍論已了	表無表相	三八
(六三)一者律儀		三八
(六四)義遮能滅	名律儀	三八
(六五)論曰	近住律儀	三八
(六六)三正學律儀		三八
(六七)六近事律儀		三八

(三三)如是八種	別脫律儀	三九
(三四)三種律儀	體不相雜等	三九
(三五)三非梵行		三九
(三六)六發淨奢	嚴麗床座	三九
(三七)謂於前八	開爲二種	三九
(三八)顯曰	名別脫業道	三九
(三九)能平險業	故名尸羅	三九
(四〇)訓釋詞者	謂清涼故	三九
(四一)如是應知	無差別名	三九
(四二)謂受戒時	別解脫名	三九
(四三)從靜慮生	或依靜慮	三九
(四四)准前四句	如應當知	三九
(四五)若爾世尊	所說略戒顯曰	三九
(四六)身律儀善哉	遍律儀	三九
(四七)又契經	眼根律儀	三九
(四八)故離合言	漸勿如次	三九
(四九)次諸有獲	得至還得彼故	三九
(五〇)若有現住	有成現在	三九
(五一)言住中者		三九
(五二)是故無能	逆退成者	三九
(五三)若爾有獲	無記心等	三九
(五四)顯曰惡行	不律儀	三九
(五五)是諸智者	立惡行名	三九
(五六)陳淨尸羅	故名惡戒	三九
(五七)謂易生聖	或生已捨	三九
(五八)從僧伽等		三九
(五九)諸昆奈耶	昆婆沙師說	三九
(六〇)一由自然	謂佛獨覺	三九
(六一)二由五	五戒	三九
(六二)三由三	三山耶舍等	三九
(六三)四由大	大迦葉	三九
(六四)五由蘇	陀夷	三九
(六五)六由八	八尊重法	三九
(六六)大生主		三九
(六七)七由法	授尼	三九

(二五) 八由華於邊國	三六	(一七) 由得彼故者	三六	(二六) 光記爲論主難非也	三八
(二六) 九由十集謂於中國	三七	(二八) 然契經說 汝應歸者	三七	(二七) 謂諸屠羊等 皆得等	三八
(二七) 十由華佛法僧	三七	(二九) 若唯無學 彼隨順故	三七	(二八) 等言類顯 不律儀者	三八
(二八) 如是所得至 表業而發	三八	(三〇) 然尋本論 不容前難	三七	(二九) 由彼一類 不律儀者	三八
(二九) 重說 半月等	三八	(三一) 此能歸依 諸友爲體	三七	(三〇) 言屠羊者 當知亦爾	三八
(三〇) 時名是何法	三八	(三二) 救濟爲義	三七	(三一) 遍於有情 得不律儀	三八
(三一) 謂所行增語者	三八	(三三) 由彼爲依至 一切苦故	三七	(三二) 由彼至親 損害心	三八
(三二) 邊際中至 非亦得起	三八	(三四) 知若知苦至 安隱涅槃	三七	(三三) 既知至親 得不律儀	三八
(三三) 必應有法至 一晝夜故	三八	(三五) 是故歸依 爲方便門	三七	(三四) 若觀未來 得不律儀	三八
(三四) 過此戒生不違理故	三八	(三六) 諸有先受至 別脫律儀	三七	(三五) 是則羊等 得不律儀	三八
(三五) 說有對順至 故不立有	三八	(三七) 復有別因	三七	(三六) 於羊等現至 得不律儀	三八
(三六) 經部師說至 阿世耶故	三八	(三八) 論曰至 令離飲酒	三七	(三七) 於母等現至 應求異理	三八
(三七) 我恒於月八日等	三八	(三九) 由此中無至 能染無染	三七	(三八) 又屠羊等至 七支惡戒	三八
(三八) 若且有礙至 亦得受	三八	(四〇) 謂持律者至 是性罪	三七	(三九) 星婆沙師至 不律儀人	三八
(三九) 如是律藏或名長養	三八	(四一) 如彼尊者至 供給病者	三七	(四〇) 經部諸師至 互相違故	三八
(四〇) 長養減少至 漸增多故	三八	(四二) 然有樂疾至 彼飲酒故	三七	(四一) 已說從彼至 未說當說	三八
(四一) 難飲酒能防失念	三八	(四三) 又契經說至 亦不應飲	三七	(四二) 於諸日月半月及年	三八
(四二) 有餘師說至 分爲二故	三八	(四四) 又一切聖至 量無定故	三七	(四三) 有餘師說至 感墮罪	三八
(四三) 若作此執至 隨行隨作	三八	(四五) 又經說至 是性罪故	三七	(四四) 非犯一邊至 一切律儀	三八
(四四) 總標解號至 應知亦爾	三八	(四六) 然說數習至 增盛故	三七	(四五) 非犯餘罪有斷尸羅	三八
(四五) 星婆沙師至 非靜慮	三八	(四七) 如契經說至 所依處故	三七	(四六) 薄伽梵說至 立他勝名	三八
(四六) 如是所說至 有八支等	三八	一 分別業品第四之三(五)	三七	(四七) 依勝義志覺	三八
(四七) 近住餘亦有	三八	(四八) 此別解脫等	三七	(四八) 律中自釋至 破戒惡易	三八
(四八) 如契經說至 即成近事	三八	(四九) 從二得者至 性罪遮罪	三七	(四九) 此義中至 非惡易	三八
(四九) 以經復說至 捨生言故	三八	(五〇) 從從遮罪	三七	(五〇) 僧祇食	三八
(五〇) 此經意說至 但說殺生	三八	(五一) 從恆時者至 遠思處得	三七	(五一) 大師依彼至 驅擯業中	三八
(五一) 復後說殺生等五種戒相	三八	(五二) 由此差別至 加行後起	三七	(五二) 隨相是何體必應有	三八
(五二) 重說學處	三八	(五三) 非於正得至 防護過現	三七	(五三) 以世尊至 污道沙門	三八
(五三) 世尊言有四種	三八	(五四) 從一切有怖支因有異	三七	(五四) 亦捨少分殊勝善根	三八
(五四) 此經不說至 故遊越經	三八	(五五) 支因說不定支不定者	三七	(五五) 有餘師說至 依表得故	三八
(五五) 爲有但受至 除有不知	三八	(五六) 或一類至 住勤策戒	三七	(五六) 由受心斷壞	三八
(五六) 頌曰至 是說具三歸	三八	(五七) 言時定者至 能離殺等	三七	(五七) 由勢力斷壞故	三八
(五七) 論曰至 佛無學法	三八	(五八) 由善於有至 故得律儀	三七	(五八) 由作業斷壞故	三八
(五八) 由彼勝故至 覺一切	三八	(五九) 星婆沙師至 有得捨過	三七	(五九) 由善根斷壞故	三八
(五九) 阿依僧者至 學無學法	三八	(六〇) 彼說不然至 如何無滅	三七	(六〇) 如鹹鹵田	三八

- (一六六) 契經中言耶生龍等……………三三
(一六七) 半月八日……………三三
(一六八) 此得妙行非得律儀……………三三
(一六九) 生無色界彼必非有……………三三
(一七〇) 淨中定無想……………三三
(一七一) 業有三種皆惡無記……………三三
(一七二) 豈不世尊名為勸故……………三三
(一七三) 不動經中說名不動……………三三
(一七四) 非此諸業此中名受……………三三
(一七五) 有餘師說至善無惡業……………三三
(一七六) 本論言至順善無惡業……………三三
(一七七) 又本論說至乃至廣說……………三三
(一七八) 此業與受至順樂受業……………三三
(一七九) 一白性順受至乃至廣說……………三三
(一八〇) 一相應順受至乃至廣說……………三三
(一八一) 二所緣順受至受所緣故……………三三
(一八二) 四異熟順受至乃至廣說……………三三
(一八三) 五現前順受至受於樂受……………三三
(一八四) 非定受放立不定名……………三三
(一八五) 或有欲令至合成五種……………三三
(一八六) 有餘師說至異熟果少……………三三
(一八七) 娑婆沙師不許此義……………三三
(一八八) 贊喻者說至亦有一種……………三三
(一八九) 論曰顯現至四業相故……………三三
(一九〇) 頗有四業至俱時究竟……………三三
(一九一) 幾業能引至先業引故……………三三
(一九二) 何界何趣至餘皆得造……………三三
(一九三) 不退姓名至一切處無造……………三三
(一九四) 然諸聖者至如後當辨……………三三
(一九五) 論曰至二十二業……………三三
(一九六) 住中有位至不定業……………三三
(一九七) 應知如是至業所引故……………三三
(一九八) 聞有黃門至事亦非一……………三三
(一九九) 或生此地至不受異熟……………三三
(二〇〇) 頌於佛上首僧……………三三

- (二〇一) 二從無評等……………三三
(二〇二) 得勝轉依……………三三
(二〇三) 異熟果中至感受業異……………三三
(二〇四) 身受必與尋伺俱故……………三三
(二〇五) 諸不善業至如前已辨……………三三
(二〇六) 有情心狂北洲在欲……………三三
(二〇七) 由五因故有情心狂……………三三
(二〇八) 由五因故有情心狂……………三三
(二〇九) 若在意識至非異熟耶……………三三
(二一〇) 如是心狂對於心亂……………三三
(二一一) 謂欲天心至世傳有文……………三三
(二一二) 欲界聖中至證法性故……………三三
(二一三) 謂助類故……………三三
 一、分別業品第四之四(六)
(二一四) 又經中說至能盡諸業……………三三
(二一五) 頌曰至黑白俱非……………三三
(二一六) 論曰至黑白等四……………三三
(二一七) 諸不善業至不可意故……………三三
(二一八) 傳說若處至有處亦說……………三三
(二一九) 欲界善業名為黑白……………三三
(二二〇) 此黑白名依相續立……………三三
(二二一) 不善業果至惡勝善故……………三三
(二二二) 以佛於彼至無覆無記……………三三
(二二三) 四法智忍……………三三
(二二四) 離四靜慮至純白業盡……………三三
(二二五) 何緣諸地至未離繫故……………三三
(二二六) 頌曰有說至欲業黑俱……………三三
(二二七) 三牟尼……………三三
(二二八) 三清淨……………三三
(二二九) 諸煩惱背永寂靜故……………三三
(二三〇) 又經中說至應身語意……………三三
(二三一) 故思經中至為善業故……………三三
(二三二) 頌曰至如應成善思……………三三
(二三三) 且不許中至令遠離放……………三三
(二三四) 謂諸善思……………三三

- (二三五) 七善業道至必依表故……………三三
(二三六) 殺罪所觸……………三三
(二三七) 貪瞋邪見至後起差別……………三三
(二三八) 毘婆沙師至加行聲說……………三三
(二三九) 今且應說至為起加行……………三三
(二四〇) 又經中說至云何不同……………三三
(二四一) 由先等起故作是說……………三三
(二四二) 又波剌私作如是說……………三三
(二四三) 或為別利恭敬名舉……………三三
(二四四) 以從三根至從三亦爾……………三三
(二四五) 頌善於三善根……………三三
(二四六) 離惡加行……………三三
(二四七) 第三攝盡……………三三
(二四八) 至說四依……………三三
(二四九) 及餘依前……………三三
(二五〇) 論曰惡業至此三成故……………三三
(二五一) 謂殺等三至身等處起……………三三
(二五二) 故有問言至俱死前死……………三三
(二五三) 何緣如是至理不應然……………三三
(二五四) 論曰至不慢殺餘……………三三
(二五五) 有猶預殺至亦成業道……………三三
(二五六) 於剎那滅至餘聲為殺……………三三
(二五七) 息風名生至殺罪所觸……………三三
(二五八) 唯此非餘至殺罪所觸……………三三
(二五九) 破我論中當廣思擇……………三三
(二六〇) 故薄伽梵至思覺……………三三
(二六一) 又非但唯立義可成……………三三
(二六二) 謂要先發勇令屬己身……………三三
(二六三) 若有擲取至偷盜罪……………三三
(二六四) 若有盜取至得偷盜罪……………三三
(二六五) 謂於寺中制多遍處……………三三
(二六六) 謂懷胎時飲兒乳時……………三三
(二六七) 有說若夫至謂非時……………三三
(二六八) 有說亦成至餘究竟故……………三三
(二六九) 於慈覺尼至況出家者……………三三

(五〇) 若於童女 皆於王得	二四
(五一) 與最後字 皆此加行	二四
(五二) 如無失者 應取爲宗	二四
(五三) 經說諸言 名爲聖言	二四
(五四) 佛告大母 所覺所知	二四
(五五) 尼延底	二四
(五六) 有餘師說 亦爲無理	二四
(五七) 先軌範師	二四
(五八) 故論言頗 布澤他時	二四
(五九) 若不勤身 應設勤勞	二四
(六〇) 論曰若業 流至此中	二四
(六一) 若以染心 業道方成	二四
(六二) 一切染心 流至此中	二四
(六三) 論王現時 不成業道	二四
(六四) 論曰至 成食業道	二四
(六五) 五蓋經 此世間貪	二四
(六六) 如經說 是阿羅漢	二四
十 分別業品第四之五(一)	
(六七) 論曰至 而造作故	二四
(六八) 前七是業 立業道名	二四
(六九) 雖不同類 而一爲餘	二四
(七〇) 於世典中 俱極成故	二四
(七一) 又若由此 異此不爾	二四
(七二) 彼是意業 皆名業道	二四
(七三) 頗見行斷 非得	二四
(七四) 頗疑有見	二四
(七五) 依上善根 得更遠說	二四
(七六) 緣何邪見 能斷善根	二四
(七七) 有餘師說 解脫道別	二四
(七八) 出彼唯作 勢力劣故	二四
(七九) 上由故下 故彼思之	二四
(八〇) 隨因亦增 有強力故	二四
(八一) 由一刹那 邪見頓斷	二四
(八二) 若爾彼文 斷善根者	二四
(八三) 彼依究竟 能斷善根	二四

(八四) 有餘師說 出不出	二五
(八五) 唯見行人 非愛行人	二五
(八六) 非易攝等 能斷善根	二五
(八七) 善善根得	二五
(八八) 有斷善根 謂除前相	二五
(八九) 若先加行 隨一究竟	二五
(九〇) 二俱轉者	二五
(九一) 依不異心 決判應知	二五
(九二) 若先加行 隨一究竟	二五
(九三) 四俱轉者 語業道三	二五
(九四) 若先加行 隨三究竟	二五
(九五) 八俱轉者 故無九十	二五
(九六) 三俱轉者 無七色香	二五
(九七) 備便	二五
(九八) 唯難攝語 染心歌詠	二五
(九九) 無惡意樂 故彼無殺生等	二五
(一〇〇) 雖諸大衆 其命方斷	二五
(一〇一) 但容成就 必不現行	二五
(一〇二) 然聖隨依 成彼過去	二五
(一〇三) 謂且先分別	二五
(一〇四) 離間語親友 乖緣	二五
(一〇五) 彼品增故	二五
(一〇六) 不計人壽 令不久住	二五
(一〇七) 確確	二五
(一〇八) 果緣	二五
(一〇九) 有餘師言 根本眷屬	二五
(一一〇) 此中所說 假說等流	二五
(一一一) 餘上相違 如理應說	二五
(一一二) 雖離彼無 而別說者	二五
(一一三) 論曰瞋癡 由資具屬他	二五
(一一四) 我道經中 故延命故	二五
(一一五) 如前所計 有幾果耶	二五
(一一六) 論曰至 即無間道	二五
(一一七) 增上果者 唯除前生	二五
(一一八) 謂餘無漏 及異熟	二五

(一一九) 論曰至 遍前門義	二六
(一二〇) 謂初善業 流及離繫	二六
(一二一) 中不善業 爲等流故	二六
(一二二) 後無記業 及離繫	二六
(一二三) 謂過去業 唯除離繫	二六
(一二四) 現在業 及增上	二六
(一二五) 未來業 及離繫	二六
(一二六) 不說後業 後業果故	二六
(一二七) 論曰至 除離繫	二六
(一二八) 若是有漏 及增上	二六
(一二九) 若是有漏 至不遇等流	二六
(一三〇) 謂學業 及增上	二六
(一三一) 無學業 及增上	二六
(一三二) 非二業 爲五果	二六
(一三三) 初見所斷 謂增上	二六
(一三四) 中修所斷 及等流	二六
(一三五) 後非所斷 除異熟	二六
(一三六) 如本論中	二六
(一三七) 論曰有說 二說差別	二六
(一三八) 一業引一生	二六
(一三九) 二無心定 得不能引	二六
(一四〇) 薄伽梵說 異熟障	二六
(一四一) 應知此中 如扇機等	二六
(一四二) 此障何法 加行善根	二六
(一四三) 謂處生果 及補特伽羅	二六
(一四四) 餘障立如 應當知	二六
(一四五) 此二障中 後經於前	二六
(一四六) 此無間名 無名沙門	二六
(一四七) 彼有無間 無名沙門	二六
(一四八) 由此已釋 心境劣故	二六
(一四九) 已辨業障 唯無想處	二六
十 分別業品第四之六(一)	
(一五〇) 頌曰至 一殺生加行	二六
(一五一) 因受果名 或能破故	二六
(一五二) 若爾僧破 誰所成就	二六

(六三) 豈成無間頭是無間果	三三
(六四) 破情果熟何處	三三
(六五) 經一中劫	三三
(六六) 若作多逆惡 同感一生	三三
(六七) 隨彼罪增 五倍重苦	三三
(六八) 能破情者 惑獨尼等	三三
(六九) 住淨行人	三三
(七〇) 要與處破非對大師	三三
(七一) 唯破異生非破聖者	三三
(七二) 此夜必和不經宿住	三三
(七三) 唯勝部洲 能破法輪	三三
(七四) 未止觀第一變時	三三
(七五) 非破法輪 有此事故	三三
(七六) 設有女人 能長成故	三三
(七七) 如子執杖 謂餘而殺	三三
(七八) 若一加行 謂實彼罪	三三
(七九) 佛告始闍持 殺阿羅漢	三三
(八〇) 彼續一逆 謂實彼罪	三三
(八一) 要以殺心 無間則無	三三
(八二) 餘惡業道 定相違故	三三
(八三) 由此復毀 解脫道故	三三
(八四) 謂情已破 一劫異熟	三三
(八五) 佛說意謂為最大罪	三三
(八六) 據五無間 如次說重	三三
(八七) 為唯無間 同類者何	三三
(八八) 如是五類 同類業體	三三
(八九) 謂有母阿羅漢尼	三三
(九〇) 論曰 及貴家等	三三
(九一) 謂勝羅門 大婆羅門家	三三
(九二) 所作善事 皆能荷負	三三
(九三) 論曰 最明利故	三三
(九四) 唯是男子 女等位故	三三
(九五) 唯現對佛緣佛起思	三三
(九六) 唯餘百劫 九十一劫	三三
(九七) 宿舊師說 得二功德	三三

(九八) 如前所辨	三七
(九九) 有說唯除 唯佛乃知	三七
(一〇〇) 今我大師 初釋迦牟尼	三七
(一〇一) 正法住世 亦千年	三七
(一〇二) 頌曰 但由 如次修圓滿	三七
(一〇三) 論曰 乃至眼隨	三七
(一〇四) 若時菩薩 便超九劫	三七
(一〇五) 能到自所 波羅蜜多	三七
(一〇六) 契經說有 修福福業事	三七
(一〇七) 論曰 如某道說	三七
(一〇八) 凡施類中 唯受福名	三七
(一〇九) 戒類既唯 唯受福名	三七
(一一〇) 或福業名 福加行故	三七
(一一一) 有說唯思 福業轉故	三七
(一一二) 有無貪俱 能起此聚	三七
(一一三) 論曰 此中 諸異生類	三七
(一一四) 若諸聖者 恭敬報恩	三七
(一一五) 前已總 施果別因	三七
(一一六) 頌曰 果有差別	三七
(一一七) 由施差別 與果有異	三七
(一一八) 若無損施	三七
(一一九) 或觀或具 色香味觸	三七
(一二〇) 施體及果 皆有差別	三七
(一二一) 如七有依 不可取量	三七
(一二二) 如解脫等 本生經說	三七
(一二三) 八為莊嚴 而施惠施	三七
(一二四) 隨至施者 方能施與	三七
(一二五) 怖畏施者 寧施不失	三七
(一二六) 如契經說 乃至廣說	三七
(一二七) 最後身菩薩	三七
(一二八) 但施亦招 無量果	三七
(一二九) 若有六因 非最輕重	三七
(一三〇) 如契經說 名增長耶	三七
(一三一) 未度迦葉 實覺果	三七
(一三二) 有說戒淨 棄捨垢故	三七

(一三三) 冠註者言	三六
(一三四) 論曰 故獨名修	三六
(一三五) 經記四人 普修慈等	三六
(一三六) 論曰 先執至 一劫壽故	三六
(一三七) 以於餘部 劫天樂故	三六
(一三八) 毘婆沙師 如是異說	三六
(一三九) 論曰 名為法施	三六
(一四〇) 今釋經中 順三分齊	三六
(一四一) 論曰 後當廣說	三六
(一四二) 頌曰 文數自體	三六
(一四三) 論曰 有覆及劣	三六
九 分別隨眠品第五之一(一六)	
(一四四) 分別隨眠品	三六
(一四五) 前言世別 隨眠有幾	三六
(一四六) 一堅根本 自界地故	三六
(一四七) 此略應知 無名是疑	三六
(一四八) 頌說亦言 於境隨增	三六
(一四九) 及聲顯六體 各不同	三六
(一五〇) 若諸隨眠 有七隨眠	三六
(一五一) 頌曰 為遮解脫想	三六
(一五二) 論曰 七變隨眠	三六
(一五三) 欲貪隨眠 三根相應	三六
(一五四) 毘婆沙師 是相應法	三六
(一五五) 何理為證 是相應法	三六
(一五六) 此皆非證 隨眠所為	三六
(一五七) 謂目體上 差別功能	三六
(一五八) 如念種子 是證智生	三六
(一五九) 若謂六六 貪隨眠故	三六
(一六〇) 言貪分二 二界中貪	三六
(一六一) 又由有人 非真解脫	三六
(一六二) 於本論中 復分為十	三六
(一六三) 頌六由見 異十見取戒禁取	三六
(一六四) 見行異	三六
(一六五) 又即所說 說九十八	三六

(七〇) 論曰至無色三界……………	二六六	(七四) 謂於如是至而自尊重……………	二七五	(七七) 如何拾遺至不應記故……………	二八
(七一) 如是已顯至及修所斷……………	二六七	(七五) 依品類足至勝境別故……………	二七四	(七八) 彼第三問亦應一向記……………	二九
(七二) 此中何相至名修所斷……………	二六八	(七六) 無有名何至名無有愛……………	二七四	(七九) 然彼問者至應反詰記……………	二九
(七三) 於此所辨至智所害故……………	二六八	(七七) 有愛一分至大龍王等……………	二七四	(八〇) 對法諸師至不應為記……………	二九
(七四) 如是所說至為決定爾……………	二六八	(七八) 已說慢類至未斷不起……………	二七四	(八一) 今依契經至但應捨置……………	二九
(七五) 頌曰至智所害唯修……………	二六八	(七九) 頌聖者而不起……………	二七四	三 分別隨眠品第五之(一〇)	二九
(七六) 有餘師說至見所斷惑……………	二六八	(八〇) 此慢類等至聖不能起者……………	二七四	(八二) 頌曰至正緣能繫……………	二九
(七七) 毘婆沙師至無因生等……………	二六八	(八一) 頌曰至亦是遍行攝……………	二七四	(八三) 論曰至謂見疑礙……………	二九
(七八) 毘婆沙師至提婆達多……………	二六八	(八二) 論曰至界地五部……………	二七四	(八四) 事雖有多此說所繫……………	二九
(七九) 壞故名薩至即五取蘊……………	二六八	(八三) 謂七見一疑二無明十一……………	二七四	(八五) 如應未斷流至後門……………	二九
(八〇) 為過常一想故立此名……………	二六八	(八四) 雖然遍行亦非唯此……………	二七四	(八六) 若此中至定遍起故……………	二九
(八一) 毘婆沙者至名隨迦耶……………	二六八	(八五) 是故遍行至不說自成……………	二七四	(八七) 若未來世至皆能繫縛……………	二九
(八二) 如契經說至五取蘊起……………	二六八	(八六) 若爾計彼至是邪智……………	二七四	(八八) 未來五識至繫未來世……………	二九
(八三) 即於所執至斷常邊故……………	二六八	(八七) 為遍行體至如理應辨……………	二七四	(八九) 未來五識至能繫三世……………	二九
(八四) 如說見蘇至餘增益故……………	二六八	(八八) 論曰至惟此自成……………	二七四	(九〇) 所餘一切至俱遍縛故……………	二九
(八五) 於劣謂至但名見取……………	二六八	(八九) 謂欲界繫至以類同故……………	二七四	(九一) 應辯諸事至顯其理趣……………	二九
(八六) 於非因道至名戒禁取……………	二六八	(九〇) 色無色界至以類同故……………	二七四	(九二) 由契經說至勸斷欣求……………	二九
(八七) 如大自在至安起因執……………	二六八	(九一) 二初無故……………	二七四	(九三) 謂契經說至意及諸法……………	二九
(八八) 投水火等至安計因執……………	二六八	(九二) 即由此因至能對治故……………	二七四	(九四) 非果生時有現因在……………	二九
(八九) 唯受持戒至安起道執……………	二六八	(九三) 何緣貪瞋至不緣無漏……………	二七四	(九五) 若自謂是至非此部攝……………	二九
(九〇) 若爾有執至是見苦斷……………	二六八	(九四) 非諸無漏至所緣隨增……………	二七四	(九六) 頌頹相位持……………	二九
(九一) 迷苦諦故……………	二六八	(九五) 有說隨眠是隨順義……………	二七四	(九七) 由類不同三世有異……………	二九
(九二) 有太過失至皆迷苦故……………	二六八	(九六) 如風病者至非所隨增……………	二七四	(九八) 如破金器至而顯無異……………	二九
(九三) 復有何別至迷諦故……………	二六八	(九七) 諸說隨增至標本斷言……………	二七四	(九九) 尊者妙音……………	二九
(九四) 又緣道諦至理亦不成……………	二六八	(九八) 所以者何至施成等故……………	二七四	(一〇〇) 由相不同三世有異……………	二九
(九五) 又若有緣至非見彼斷……………	二六八	(九九) 諸見趣中……………	二七四	(一〇一) 經勝……………	二九
(九六) 頌謂從於三見……………	二六八	(一〇〇) 又此一見至他有情故……………	二七四	(一〇二) 尊者覺大至立名有異……………	二九
(九七) 論曰至為樂淨倒……………	二六八	(一〇一) 若爾貪求至例亦應然……………	二七四	(一〇三) 第一執法至外道明中……………	二九
(九八) 由具三因勝者成倒……………	二六八	(一〇二) 唯不許煩至立不善根……………	二七四	(一〇四) 第二所立至何義為同……………	二九
(九九) 若爾何故至貪息心使淨……………	二六八	(一〇三) 論曰至為無記根……………	二七四	(一〇五) 此已具知至何謂去來……………	二九
(一〇〇) 一慢二過至七邪慢……………	二六八	(一〇四) 諸契經中說十四無記事……………	二七四	(一〇六) 是則過去至世相應難……………	二九
(一〇一) 於劣於等至卑慢……………	二六八	(一〇五) 頌曰至我纏一異等……………	二七四	(一〇七) 頌曰至法性是深……………	二九
(一〇二) 於無德中至名為邪慢……………	二六八	(一〇六) 論曰至我一異等……………	二七四	(一〇八) 論曰至許常有故……………	二九
(一〇三) 然本論說至發智論說……………	二六八	(一〇七) 記有四者謂答四問……………	二七四	(一〇九) 又此作用至有餘作用……………	二九
		(一〇八) 若作此問至白黑等性……………	二七四	(一一〇) 若此作用至滅名過去……………	二九

- (一八二)則三世義皆不成立……………二八四
 (一八三)此但有虛實之真自在作……………二八四
 (一八四)未來當有有果因故……………二八四
 (一八五)若俱是有是去來性……………二八四
 (一八六)彼彼不許重為說有……………二八四
 (一八七)依彼所引密說為有……………二八四
 (一八八)於勝義空至有已還無……………二八四
 (一八九)若謂此實義已故立……………二八五
 (一九〇)若謂未來無現世者……………二八五
 (一九一)然菩薩說者……………二八五
 (一九二)得有辨別或有差別……………二八五
 (一九三)以薄伽梵至上是無上……………二八五
 (一九四)由此彼說亦不成因……………二八五
 (一九五)然業為先令當果生……………二八五
 (一九六)破我品中當廣顯示……………二八五
 (一九七)若執實有有必不滅……………二八五
 (一九八)兩兼外道……………二八五
 (一九九)如契經言或唯三世……………二八五
 (二〇〇)毘婆沙師便證為無……………二八五
 (二〇一)頌曰餘緣此猶繫……………二八六
 (二〇二)是故應達略毘婆沙……………二八六
 (二〇三)頌曰後三淨識境……………二八六
 (二〇四)如是了知隨眠隨增……………二八六
 (二〇五)若別疏條略示方隅……………二八六
 (二〇六)且有問言隨眠隨增……………二八六
 (二〇七)若心由彼應作是說……………二八七
 (二〇八)論曰有隨眠故……………二八七
 (二〇九)頌無明疑邪見……………二八七
 (二一〇)論曰凌慢他故……………二八七
 (二一一)從此後後至次第起故……………二八七
 (二一二)頌說感具因緣……………二八七
 (二一三)謂此且其具因緣說……………二八七
 (二一四)如退法根阿羅漢等……………二八七
 (二一五)經說為漏四我諸取……………二八七
 (二一六)有漏上一界唯煩惱除知……………二八七

- (二一七)豈不彼有無何故不說……………二八八
 (二一八)遍滿漏羅不自在故……………二八八
 (二一九)同無記性無名有漏義……………二八八
 (二二〇)准此三界無明漏……………二八八
 (二二一)無明能為諸有本故……………二八八
 (二二二)計捨可愛境為清淨道故……………二八八
 (二二三)彼非能取非利故……………二八八
 (二二四)然聖經說應知亦爾……………二八八
 (二二五)論曰故名微細……………二八八
 (二二六)不作加行故名隨縛……………二八八
 (二二七)由如是義故名隨眠……………二八八
 (二二八)稽留有情故名為漏……………二八八
 (二二九)極微善品故名為漏……………二八八
 (二三〇)和合有情故名為漏……………二八八
 (二三一)能為依執故名為取……………二八八
 (二三二)若善縛者應作是言……………二八八
 (二三三)諸境界中說名為漏……………二八八
 (二三四)若勢增上難達拒故……………二八八
 (二三五)於現行時故名為漏……………二八八
 (二三六)執欲等故說名為取……………二八八
 (二三七)分別隨眠品第五之三……………二八八
 (二三八)如是已辨為復有餘……………二八八
 (二三九)頌曰復說五種……………二八八
 (二四〇)頌曰憍亂一部故……………二八八
 (二四一)論曰辨其相……………二八八
 (二四二)見結謂三彼隨增故……………二八八
 (二四三)若離唯八具兩義故……………二八八
 (二四四)由此若許及自部故……………二八八
 (二四五)佛於餘處說有五種……………二八八
 (二四六)頌曰故唯說斷三……………二八八
 (二四七)論曰欲貪瞋恚……………二八八
 (二四八)何緣此五能為顯著……………二八八
 (二四九)由後三種防護人故……………二八八
 (二五〇)有餘師說顯下分名……………二八八
 (二五一)諸得預流斷三結耶……………二八八

- (二五二)理實應言已說斷六……………二八九
 (二五三)論曰縛有三縛……………二八九
 (二五四)何緣唯說作此定說……………二八九
 (二五五)論曰非根本故……………二八九
 (二五六)廣列彼相如樂事中……………二八九
 (二五七)後當略論縛相云何……………二八九
 (二五八)頌曰及修沈掉舉……………二八九
 (二五九)論曰為緣故……………二八九
 (二六〇)然品類足更加忿覆……………二八九
 (二六一)是貪等流……………二八九
 (二六二)有說覆是如其次第……………二八九
 (二六三)頌曰從諸見入……………二八九
 (二六四)論曰如理諫誨……………二八九
 (二六五)備前已釋……………二八九
 (二六六)語是諸見至諸是等流……………二八九
 (二六七)此垢及纏自在故唯修……………二八九
 (二六八)唯與修斷名自在起……………二八九
 (二六九)已辨隨眠六識地起……………二八九
 (二七〇)論曰佛於五疑蓋……………二八九
 (二七一)以契經說不善棄故……………二八九
 (二七二)由此經中作如是說者……………二八九
 (二七三)掉悔二謂奢摩他……………二八九
 (二七四)唯此於五建立為蓋……………二八九
 (二七五)依如是理怖畏掉悔……………二八九
 (二七六)有餘別說唯有此五……………二八九
 (二七七)今應思擇斷由何因……………二八九
 (二七八)頌曰對治起故……………二八九
 (二七九)謂見苦樂斷自界緣……………二八九
 (二八〇)頌曰謂斷持遠厭……………二八九
 (二八一)由彼能持此斷得故……………二八九
 (二八二)有餘師說得應感故……………二八九
 (二八三)四厭患對治深生厭患……………二八九
 (二八四)若依正理法自相故……………二八九
 (二八五)論曰再斷惑義……………二八九
 (二八六)所得離繫彼勝得義……………二八九

- (一五五)治道起者謂解脫道……………三〇〇
(一五六)練根時者謂轉捨時……………三〇〇
(一五七)然諸難數者唯具二時……………三〇〇
(一五八)謂欲界繫者即果得故……………三〇一
(一五九)如是且就者預流等故……………三〇一
(一六〇)智遍知者謂無漏智……………三〇一
(一六一)斷遍知者立因名故……………三〇一
(一六二)論曰立三遍知……………三〇一
(一六三)謂欲界繫者立一遍知……………三〇一
(一六四)是見苦集正所斷法斷……………三〇一
(一六五)并前立故……………三〇一
(一六六)色界所繫者愛盡遍知……………三〇一
(一六七)此亦并前合立一故……………三〇一
(一六八)論曰修治道果故……………三〇一
(一六九)諸忍皆是至同一果故……………三〇一
(一七〇)所言五著者未至果故……………三〇一
(一七一)許別道引無漏得故……………三〇一
(一七二)無色邊地者遍知果故……………三〇一
(一七三)俗道果者二界法故……………三〇一
(一七四)法智果者得後二果……………三〇一
(一七五)類智品果五……………三〇一
(一七六)何故一一至九位建立……………三〇一
(一七七)論曰故立九遍知……………三〇一
(一七八)有漏法斷離多體位……………三〇一
(一七九)缺有頂故……………三〇一
(一八〇)滅變因故……………三〇一
(一八一)如異生位者不名遍知……………三〇一
(一八二)若聖位中者未滅變因……………三〇一
(一八三)至苦類智者遍行因故……………三〇一
(一八四)有立離俱者方可建立……………三〇一
(一八五)此離俱者而不別說……………三〇一
(一八六)雖諸越界者立遍知故……………三〇一
(一八七)論曰至無漏唯成一……………三〇一
(一八八)若諸聖者至便成就九……………三〇一
(一八九)住修道位者皆成就六……………三〇一
(一九〇)至全離欲者顯下分盡……………三〇五
(一九一)論曰至爲一遍知……………三〇五
(一九二)唯彼兩位具足二緣……………三〇五
(一九三)言捨五著者捨前五故……………三〇五
(一九四)言捨六著者得離欲時……………三〇五
(一九五)言得一著者得未得……………三〇五
(一九六)分別賢聖品第六之(三)……………三〇五
(一九七)分別賢聖品……………三〇五
(一九八)論曰至通一種……………三〇五
(一九九)見道速治者道唯無漏……………三〇五
(二〇〇)諸四先已說……………三〇五
(二〇一)四諸次第如彼說耶……………三〇五
(二〇二)然或有法至先後次第……………三〇五
(二〇三)良醫經者苦集滅道……………三〇五
(二〇四)故加行位者縱馬奔馳……………三〇五
(二〇五)現等覺義……………三〇五
(二〇六)經中說爲聖諦……………三〇五
(二〇七)是聖者諸故得聖名……………三〇五
(二〇八)於一切是諸至非聖說是樂……………三〇五
(二〇九)如有頌言……………三〇五
(二一〇)有餘師說至聖非聖諦……………三〇五
(二一一)論曰至亦無有失……………三〇五
(二一二)此中可意者諸行亦然……………三〇五
(二一三)有餘師釋至名行苦性……………三〇五
(二一四)應知此中等……………三〇五
(二一五)故有頌言……………三〇五
(二一六)道諦亦應至有爲性故……………三〇五
(二一七)道諦非苦者衆苦盡故……………三〇五
(二一八)若親諸者至唯顯有漏者……………三〇五
(二一九)若諸法中至計靈爲樂……………三〇五
(二二〇)有餘於此至亦名苦……………三〇五
(二二一)理實應言至一如苦受……………三〇五
(二二二)有謂樂受者行苦何用……………三〇五
(二二三)若由非常至引苦行相……………三〇九
(二二四)有餘部師至自下第二……………三〇九
(二二五)許爲樂因……………三〇九
(二二六)如荷重擔暫易肩等……………三〇九
(二二七)然世尊言至作如是說……………三〇九
(二二八)故知非經至作如是說……………三〇九
(二二九)又契經言至變壞法故……………三〇九
(二三〇)如有頌曰至說受皆苦……………三〇九
(二三一)又契經言至無實理成……………三〇九
(二三二)若受自相者……………三〇九
(二三三)又佛如何至樂等三受……………三〇九
(二三四)又契經言至少分實樂……………三〇九
(二三五)謂觀所依至不決定……………三〇九
(二三六)次時說熟至決定欲成……………三〇九
(二三七)又三靜慮至能生苦說……………三〇九
(二三八)二彼所說至起於樂覺……………三〇九
(二三九)此能治苦至生極樂覺……………三〇九
(二四〇)經說勝故……………三〇九
(二四一)如薄伽梵至補特伽羅……………三〇九
(二四二)又契經說至說四識住……………三〇九
(二四三)故經所說至依法相說……………三〇九
(二四四)然經中至及彼因因……………三〇九
(二四五)云何知爾至有緒故……………三〇九
(二四六)愛爲起因至愛爲起因……………三〇九
(二四七)華豆屑……………三〇九
(二四八)餘經復說諸有二種等……………三〇九
(二四九)論曰至火等亦爾……………三〇九
(二五〇)若物與此至愛等亦然……………三〇九
(二五一)先執範師至名世俗諦……………三〇九
(二五二)毘婆沙師至三惠亦爾……………三〇九
(二五三)有言若爾至開修所成……………三〇九
(二五四)今詳三相至食草所成……………三〇九
(二五五)說所成言至食草所成……………三〇九
(二五六)此二易可成由甚足少欲……………三〇九
(二五七)對法諸師至故名大欲……………三〇九

(110) 尤得不更求幸 便應不成	三三
(110) 是故此中 名為大欲	三三
(110) 能生衆聖故名聖種	三三
(110) 四中前三 皆生善足	三三
(110) 第四聖種 斷修	三三
(110) 如何亦用 有飲食故	三三
(110) 法王世尊 解脫不久	三三
(110) 故契經說 皆如是說	三三
(110) 即依此義 第四聖種者	三三
(110) 論曰 能正入修	三三
(110) 有餘師言 治彼無能	三三
(110) 論曰 令不現行	三三
(110) 應作四句 有差別故	三三
(110) 若不生法 斷緣三世	三三
(110) 論曰 阿婆那念	三三
(110) 阿婆那念	三三
(110) 應由念力 阿波那念	三三
(110) 以慧為性 如念住故	三三
(110) 通依五地 不俱起	三三
(110) 上定現前 息無有故	三三
(110) 從一至十 不減不增	三三
(110) 志心於境 極樂散故	三三
(110) 三難亂失	三三
(110) 若離如是 名為正數	三三
(110) 旃陀羅經	三三
(110) 一緣一緣	三三
(110) 有餘師說 作意俱故	三三
(110) 止謂繫念 為損益故	三三
(110) 轉謂移轉 等方名淨	三三
(110) 論曰 一分攝故	三三
(110) 此入出息 方得轉故	三三
(110) 出第四定 息最後出	三三
(110) 息有情數 有情身分故	三三
(110) 是等流性 無如是故	三三
(110) 非下地威儀 通果心境故	三三

分別賢聖品第六之二(三)

(110) 如是已說 復何所修	三三
(110) 頌曰 故唯四	三三
(110) 謂以自共 名為共相	三三
(110) 身自性者 除三餘法	三三
(110) 傳說在定 如應當知	三三
(110) 自性念住 以慧為體	三三
(110) 即此亦名 三種念住	三三
(110) 相續念住 俱有為體	三三
(110) 所緣念住 諸法為體	三三
(110) 經說於身 餘三亦然	三三
(110) 昆婆沙師 由觀力持	三三
(110) 理實應有 能明記故	三三
(110) 由此無滅 乃至廣說	三三
(110) 世尊亦說 便住不廢	三三
(110) 然有經言 受心法滅	三三
(110) 應知彼說 安住故	三三
(110) 又念住別名 各有三種	三三
(110) 此四念住 說大隨生	三三
(110) 隨境為者 如是次第	三三
(110) 此四念住 不增不減	三三
(110) 四中三種 名為難緣	三三
(110) 修此觀已等	三三
(110) 論曰 苦空非我	三三
(110) 一非常一 三行四出	三三
(110) 此煖善根 下中上品	三三
(110) 動善根中 說名為頂	三三
(110) 四聖諦述	三三
(110) 上品有異 無簡別故	三三
(110) 此有漏故 故名最勝	三三
(110) 此中煖法 未來十六	三三
(110) 頂初安足 未來十六	三三
(110) 然於增進 不修彼行相	三三
(110) 已辦所生 善根相續	三三
(110) 頌曰 一捨性非得	三三

(110) 論曰 願決擇分

(110) 四中前三 獨是上品	三三
(110) 此四善根 願知斷故	三三
(110) 此四善根 皆背有故	三三
(110) 或聲為斷 及欲七地	三三
(110) 此四善根 非擇滅故	三三
(110) 依根本地 極猛利故	三三
(110) 若先捨已 功用成故	三三
(110) 若先已得 還從本修	三三
(110) 失退一捨 失不必然	三三
(110) 而增舉竟 不斷善根	三三
(110) 有謂第八等 有	三三
(110) 願謂見所斷	三三
(110) 言一座者 乃至菩提	三三
(110) 有餘獨覺 理無遮礙	三三
(110) 願有此生 願決擇分耶	三三
(110) 頌曰 三洲	三三
(110) 論曰 傳說如是	三三
(110) 遇佛出世 亦遇獨覺	三三
(110) 已因便說等	三三
(110) 此忍名為 如華菓樹	三三
(110) 經說正性 說名為入	三三
(110) 此忍生已 燈及生相	三三
(110) 然彼意趣 無差別故	三三
(110) 此無漏慧 名緣現觀者	三三
(110) 此諸能緣 名事現觀	三三
(110) 見苦時至 明斷證修	三三
(110) 無漏作意 相應擇法者	三三
(110) 若彼復謂 別應思擇	三三
(110) 如契經說 有別喻	三三
(110) 若謂有經 密意設故	三三
(110) 論曰 能隔礙故	三三
(110) 若謂第一 結聚相違	三三
(110) 本論說九 結集	三三
(110) 此難不爾 名王所作	三三

(三三)前十五見道	三三	(三五)即預流者至一來果向	三五	(三六)如是有漏至根本圓成	三六
(三四)論曰至一隨法行	三四	(三六)此或名曰至品貪瞋癡	三六	(三七)此中初品至第五品十五	三七
(三五)由信隨行至隨行義故	三五	(三七)頌曰至不還果	三七	(三八)應知此中至令感淨居	三八
(三六)名為具縛者	三六	(三八)論曰至轉名一間	三八	(三九)有餘師言至感五淨居	三九
(三七)或先已斷至有差別	三七	(三九)三山受生至餘一生故	三九	(四〇)經說不還者至依身生故	四〇
(三八)必初得故者	三八	(四〇)前說一時業極為重	四〇	(四一)理實應言至身寂靜故	四一
(三九)遍得果中第二故者	三九	(四一)此或名曰五下分結斷	四一	(四二)契經說有十八有學	四二
(四〇)乃至具離無所有者	四〇	(四二)難必先斷總集斷故	四二	(四三)何謂依因至立有學故	四三
(四一)數准前釋者	四一	(四三)頌曰至住此較涅槃	四三	(四四)不還差別至九百六十	四四
(四二)此二聖者至見至名別者	四二	(四四)論曰至名為上流	四四	(四五)金剛喻定至通依九地	四五
(四三)何緣先斷至一五五等	四三	(四五)此中所說至謂有餘依	四五	(四六)滅道法智至相應有八	四六
(四四)若與此者至定成樂根	四四	(四六)此不應理至無自在故	四六	(四七)滅類智緣至合二十二	四七
(四五)應知此中至小燈能滅	四五	(四七)然經中至與理相應	四七	(四八)道類智緣至必總緣有	四八
(四六)論曰至極七返	四六	(四八)有連進道至功用得故	四八	(四九)有說此定至二十四	四九
(四七)故契經說極七返生	四七	(四九)生較涅槃至便較涅槃	四九	(五〇)復有欲令至處二十四	五〇
(四八)是人天中各七生義	四八	(五〇)言生超者至生色究竟	五〇	(五一)此定既至盡智令起	五一
(四九)諸無漏道至說名預流	四九	(五一)聖必不生至一道師故	五一	(五二)由此所說至故名盡智	五二
(五〇)應目第八	五〇	(五二)見不還理	五二	(五三)即此唯應至阿羅漢名	五三
(五一)彼從此後及七集樹	五一	(五三)由生較涅槃有差別故	五三	(五四)如契經中至名有學者	五四
(五二)若斷何故等	五二	(五四)復有不行至現般涅槃	五四	(五五)聖者住本性如何名有學	五五
(五三)契經中言至第八有義	五三	(五五)頌曰行色界有九	五五	(五六)總成八聖補特伽羅	五六
(五四)以契經說至各受七生	五四	(五六)且總成三業差別故	五六	(五七)謂為證得至阿羅漢果	五七
(五五)若於人趣至退於天趣	五五	(五六)後三亦由至分成三種	五六	(五八)若倍離欲	五八
(五六)何緣彼無至五上分結	五六	(五七)佛唯說有七善士趣	五七	(五九)非前果攝	五九
(五七)中間雖有至不證閼跋	五七	(五八)趣是行義至無差別故	五八	(六〇)論曰至不治自地	六〇
(五八)至第七有連至餘道出家	五八	(五九)又唯七種至立善士趣	五九	(六一)頌曰聖二離八修	六一
(五九)云何彼名至況得預流	五九	(六〇)諸在聖位至不爾云何	六〇	(六二)頌有漏離次下	六二
(六〇)故有頌言至大亦能淨	六〇	(六一)若於色界至極有頂故	六一	(六三)論曰諸道至謂欲八定	六三
(六一)經說預流至謂毀蓋觀	六一	(六二)然天帝釋至佛亦不還	六二	(六四)頌曰淨道至及滅	六四
(六二)分別賢聖品第六之三(三三)	六二	(六三)經生習根至所依止故	六三	(六五)論曰至沙門性	六五
(六三)頌曰至斷六一來	六三	(六四)毘婆沙師作如是釋	六四	(六六)懷此道者至故名沙門	六六
(六四)論曰至轉名家家	六四	(六五)如是難修至或是不還	六五	(六七)異生不能至非真沙門	六七
(六五)三山受生至三三生故	六五	(六六)彼必先入至後後漸滅者	六六	(六八)契經說此差別有四	六八
(六六)然復應說至或過此故	六六				
(六七)應知總有至或二或三	六七				

(三三) 理實就位至八十九種
 (三三) 論曰若斷道位
 (三三) 由此契經斷五下結
 (三三) 頌曰至幅等
 (三三) 經亦說為婆羅門性
 (三三) 即此亦說為獨應名梵
 (三三) 由契經說至亦名清涼
 (三三) 即於此中等
 (三三) 世尊有處說名法輪
 (三三) 由連行等至似世間輪
 (三三) 尊者妙善等故名法輪
 (三三) 憍陳那等至正法輪故
 (三三) 云何三轉十二行相等
 (三三) 此若聖諦所說如是
 (三三) 若爾三轉至立法輪名
 (三三) 是故唯應至令解義故
 (三三) 依三界身
 (三三) 此通達言至上界定無
 (三三) 分別賢聖品第六之四(至)
 (三三) 如前所說至超無生智
 (三三) 頌曰至從前見至故
 (三三) 於契經中至六不動法
 (三三) 於此六中等
 (三三) 即此總名至乃解脫故
 (三三) 如言解脫
 (三三) 謂待資具至方入定故
 (三三) 或依暫時至退隱時故
 (三三) 論曰退法至隨應當說
 (三三) 言退法者至彼必無退
 (三三) 退法種性至唯一故
 (三三) 論曰不動至從果退義
 (三三) 雖俱有退然並非先
 (三三) 謂諸無學至容有退理
 (三三) 一先位中至退預流果
 (三三) 若與此之至是過非退

(三三) 何緣定無退先果者
 (三三) 以見所斷至不如實緣
 (三三) 諸煩惱中至而有差別
 (三三) 以修斷惑至依有事惑
 (三三) 又見斷惑至依有事惑
 (三三) 又見斷惑至有失念退
 (三三) 或修斷惑至定無退義
 (三三) 經部諸師至如何由教
 (三三) 又契經言至名為實斷
 (三三) 雖有經言至非阿羅漢
 (三三) 而不說退至現法樂住
 (三三) 經言不動至從此退故
 (三三) 若謂有退至時變解脫
 (三三) 我亦許然至為釋應等
 (三三) 然彼根本至是所愛味
 (三三) 諸阿羅漢至必是不動
 (三三) 然由利等至三種差別
 (三三) 然爾底迦至阿羅漢果
 (三三) 又增十經至動心解脫
 (三三) 若應果性至說名應證
 (三三) 又說鈍根至非應果性
 (三三) 若爾何故至不時解脫
 (三三) 阿毘達磨至非理作意故
 (三三) 若爾應證至是阿羅漢
 (三三) 實後所說至故說無失
 (三三) 如契經說至緣從此退
 (三三) 論曰應知至無相遺失
 (三三) 經自謂言至生愛
 (三三) 不動分二後先別故
 (三三) 性故成五
 (三三) 八忍七智
 (三三) 若根性道至二十五種
 (三三) 應法行等如理應思
 (三三) 如如說至不名滿學

(三三) 論曰至謂根果定
 (三三) 無學位中至亦立滿名
 (三三) 道義云何至涅槃果故
 (三三) 與道類同至無餘依故
 (三三) 論曰經說至樂速通行
 (三三) 以攝受支
 (三三) 即此樂苦至速此相連
 (三三) 經說覺分至八聖道支
 (三三) 盡無生智至名菩提分法
 (三三) 此實專唯十
 (三三) 是婆沙師至已廣成立
 (三三) 於正修習至此最勝故
 (三三) 諸聖妙德至足謂欲等
 (三三) 又達經說至等持名足
 (三三) 由此五法至可屈伏故
 (三三) 能證具品殊勝功德
 (三三) 然契經中至非修次第
 (三三) 八中正見至支而非覺
 (三三) 是婆沙師所說如是
 (三三) 有餘於此至立念住等
 (三三) 故契經言至耽嗜欲念
 (三三) 於見道位至四聖諦故
 (三三) 如契經說至亦修圓滿
 (三三) 又契經說至八聖道支
 (三三) 覺分轉時
 (三三) 經說證淨至聖戒證淨
 (三三) 且見道位至無不亦得
 (三三) 聖所受戒者
 (三三) 如實覺智至立證淨名
 (三三) 謂出觀時至所樂乘
 (三三) 經言學位至具成就十
 (三三) 即餘經言心惠解脫
 (三三) 契經中說至修欲勤等
 (三三) 亦即從彼過心生障
 (三三) 正生官嗣未來世故

- (三三三)經說三界斷離滅……………三三三
(三三三)論曰至所隨增事……………三三三
(三三三)厭緣苦集恩……………三三三
三分別智品第七之一(二六)
(三三三)分別智品……………三三三
(三三三)頌曰至皆智六見性……………三三三
(三三三)此聖慧中至未已斷故……………三三三
(三三三)盡與無生至不推度故……………三三三
(三三三)所餘皆通至推度性故……………三三三
(三三三)諸有漏處至正見爲六……………三三三
(三三三)如是所說至慈悲性……………三三三
(三三三)智有幾種至苦等諸爲境……………三三三
(三三三)論曰至十無生智……………三三三
(三三三)如是二智至法智類智……………三三三
(三三三)即於如是三種智中……………三三三
(三三三)如是六智至名盡無生智……………三三三
(三三三)此一初生至爲境界故……………三三三
(三三三)金剛喻定至緣滅道異……………三三三
(三三三)於前所說九種智中……………三三三
(三三三)頌曰至一二三念一切……………三三三
(三三三)論曰至餘則不然……………三三三
(三三三)此智於境至及去來心……………三三三
(三三三)地謂下地智不知上地心……………三三三
(三三三)根謂信解至時解脫心……………三三三
(三三三)位謂不還至獨覺大覺……………三三三
(三三三)此智不知至爲境界故……………三三三
(三三三)此他心智至此智所緣……………三三三
(三三三)若諸有情至見道位心……………三三三
(三三三)後諸有情至初二念心……………三三三
(三三三)若爲更知至非知見道故……………三三三
(三三三)瞋瞋法分至下加行故……………三三三
(三三三)盡無生智至如次盡無生……………三三三
(三三三)論曰至名無生智……………三三三
(三三三)如何無漏智可作如是知……………三三三
(三三三)迦濕彌羅至二智差別……………三三三
(三三三)有說無漏智亦作如是智……………三三三
(三三三)然說見智乘言便故……………三三三
(三三三)或於諸理至智亦是見……………三三三
(三三三)如是十智至全六少分……………三三三
(三三三)何緣二智建立爲十……………三三三
(三三三)論曰由七緣成立二爲十……………三三三
(三三三)一自性故至爲自性故……………三三三
(三三三)二對治故至欲上界故……………三三三
(三三三)三行相故至體無別故……………三三三
(三三三)論曰至無能治欲……………三三三
(三三三)於此十智中誰有何行相……………三三三
(三三三)世智有此至共相等故……………三三三
(三三三)如是二種至不緣想等……………三三三
(三三三)若爾何故至取衣及指……………三三三
(三三三)有貪心者至唯食所繫……………三三三
(三三三)有說經言至得離貪名……………三三三
(三三三)若爾有心至名有貪心……………三三三
(三三三)或由根領至故名小大……………三三三
(三三三)染心根少極二相應故……………三三三
(三三三)染心領少至香觸成故……………三三三
(三三三)由此染得小大名……………三三三
(三三三)如是所稱至諸句別義……………三三三
(三三三)如何此釋至有觀無止……………三三三
(三三三)寧遠論文勿違經說……………三三三
(三三三)又若此心至名非時修……………三三三
(三三三)豈修覺支有微別理……………三三三
(三三三)隨自意語至意不如是……………三三三
(三三三)前說一切至繫是何義……………三三三
(三三三)若貪得隨至貪得隨故……………三三三
(三三三)然他心智至是有貪等……………三三三
(三三三)且止謬論至能自緣失……………三三三
(三三三)諸他心智至如應容有……………三三三
(三三三)盡無生智至不受後有……………三三三
(三三三)論曰至越此十六……………三三三
(三三三)由本論故至所引了別……………三三三
(三三三)頗有見斷至所引了別……………三三三
(三三三)十六行相至能行所行……………三三三
(三三三)論曰至名四實……………三三三
(三三三)如是說者實亦十六……………三三三
(三三三)又非究竟至切有故出……………三三三
(三三三)如是古釋至更爲別釋……………三三三
(三三三)如經所釋至以欲爲生……………三三三
(三三三)此四體相至造業時欲……………三三三
(三三三)第一於苦至華樂於果……………三三三
(三三三)或如契經至爲四種欲……………三三三
(三三三)執現總我至當變異有……………三三三
(三三三)如說志獨至是爲寂靜……………三三三
(三三三)如是行相至皆名行相……………三三三
(三三三)一切有法皆是所行……………三三三
(三三三)由此三門至唯是所行……………三三三
(三三三)已辨十智至依地依身……………三三三
(三三三)餘八智現起通依三界身……………三三三
(三三三)苦集二智至謂俗他心……………三三三
(三三三)滅智不緣至爲所緣故……………三三三
(三三三)各有相應不相應故……………三三三
(三三三)頌曰至聞思所成……………三三三
(三三三)論曰至此智所緣……………三三三
(三三三)此智唯是至聞思所成……………三三三
(三三三)非修所成至應斷難染……………三三三
(三三三)已辨所緣復應思擇……………三三三
(三三三)第二則那至謂加法苦……………三三三
(三三三)諸未增位成數如前……………三三三
(三三三)頌曰至唯加行所得……………三三三
(三三三)論曰至俱決定故……………三三三
(三三三)唯苦集滅至未能兼修……………三三三
(三三三)道智時至頌性多故……………三三三
(三三三)有言此是至不應爲證……………三三三
(三三三)此世俗智至理不成立……………三三三
(三三三)如古師說至不樂此義……………三三三

(三三)由此世尊不可思議	三九七	(三三)離一境性離下染故	四〇一	(三六)許說身輕安是覺支攝故	四〇六
(三四)若生在名唯化一處	三九七	(三三)持無色故立無色名	四〇一	(三六)若謂順彼至許如是說	四〇六
(三五)頌曰至餘得三性	三九七	(三三)又彼定中亦造有故	四〇一	(三六)如契經言至皆有漏故	四〇六
(三六)論曰至亦得名勝	三九七	(三三)水細蟲極微	四〇一	(三六)此亦無過至如有尋伺	四〇六
(三七)諸從靜慮還從門出	三九七	(三三)若謂彼身至此有何理	四〇一	(三六)若謂尋伺至能說過故	四〇六
(三八)化所發言起表心故	三九七	(三三)若謂經說至有緣理成	四〇一	(三六)或說何至立五支	四〇六
(三九)若一化主一切皆同	三九七	(三三)又說四食如四識住	四〇一	(三六)若謂此五故立為支	四〇六
(四〇)故有伽他至所化亦然	三九七	(三三)若謂經說至超越食故	四〇一	(三六)雖有一類至應無思擇	四〇六
(四一)佛則不爾至亦容有別	三九七	(三三)又說彼天喜為食故	四〇一	(三六)此定遠離至如有有浪	四〇六
(四二)發語心起至亦得發語	三九七	(三三)契經說彼至皆超越故	四〇一	(三六)阿婆摩	四〇六
(四三)初習業者至多少化事	三九七	(三三)然契經中說有不用有	四〇一	(三六)如辨頌倒契經	四〇六
(四四)如是十四至自他身化	三九七	(三三)又薄伽梵至有色類言	四〇一	(三六)又餘經說至喜憂沒故	四〇六
(四五)於十色處至亦無有失	三九七	(三三)在彼多劫至色從何生	四〇一	(三六)且有一類至所染污故	四〇六
(四六)頌曰至取障細遠等	三九七	(三三)此從心生至從彼心生	四〇一	(三六)契經中說至第四不動	四〇六
(四七)如藏寶	三九七	(三三)又先說彼心轉所依	四〇一	(三六)然契經說至喜樂所動	四〇六
(四八)修得眼耳至一切有情	三九七	(三三)謂無明勝至名非非想	四〇一	(三六)有餘師說至照而無動	四〇六
(四九)能隨所應至眼見無遺	三九七	(三三)已辯無色云何等至	四〇一	(三六)頌曰至唯捨受如次	四〇六
(五〇)頌曰至地獄初能知	三九七	(三三)緣過去淨深生味著	四〇一	(三六)第二有一心悅施故	四〇六
(五一)覺臥多王至是業成滿	三九七	(三三)論曰至初具五支	四〇一	(三六)此四唯是無覆無記	四〇六
(五二)餘三各三謂修生業	三九七	(三三)此中等持至名正等持	四〇一	(三六)及從上地生自地時	四〇六
(五三)除修所得至不得通名	三九七	(三三)此亦名為義如前釋	四〇一	(三六)自有謂順至自生下捨	四〇六
(五四)人中都無至業所成攝	三九七	(三三)傳說唯定至應知亦爾	四〇一	(三六)從染等至至生次下淨	四〇六
(五五)分別定品第八之一(一〇)	三九七	(三三)一行捨	四〇一	(三六)論曰至決擇分攝	四〇六
(五六)已說諸智至靜慮云何	三九七	(三三)一行捨清淨二念清淨	四〇一	(三六)地各有四至勝進分攝	四〇六
(五七)論曰至五蘊為性	三九七	(三三)何故第三說增樂受	四〇一	(三六)於此四中至能生無漏	四〇六
(五八)何名一境至非體即心	三九七	(三三)不可喜樂至及四支故	四〇一	(三六)由此四種有如是相	四〇六
(五九)豈不諸心至何用等持	三九七	(三三)有契經說至身心樂受	四〇一	(三六)順退分能順煩惱	四〇六
(六〇)若謂令心至等持無用	三九七	(三三)有說無有至所攝樂根	四〇一	(三六)第三生三除順退分	四〇六
(六一)又由此故至於一境轉	三九七	(三三)契經自說為身所受樂故	四〇一	(三六)第四生一謂自非餘	四〇六
(六二)又三摩地至皆一境轉	三九七	(三三)若謂輕安至方名為樂	四〇一	(三六)頌曰至三洲利無學	四〇六
(六三)有餘師說至四靜慮故	三九七	(三三)又契經說至五三摩地	四〇一	(三六)謂觀行者至現前數習	四〇六
(六四)由此寂靜能無慮故	三九七	(三三)此難不然由前因放	四〇一	(三六)順逆間次	四〇六
(六五)具何喜樂至不與尋俱	三九七	(三三)若爾正在至成遠理失	四〇一	(三六)至應逆間超	四〇六
(六六)漸離前支至如其次第	三九七			(三六)總相離然至盡餘煩惱	四〇六
				(三六)頌曰至不緣下有漏	四〇六

(二四) 根本地攝至必緣下故	四〇
(二五) 論曰至皆能斷惑	四〇
(二六) 唯初近分亦通無漏	四〇
(二七) 中間靜慮至中定不然	四〇
(二八) 非喜相應至苦通行障	四〇
(二九) 經說等持至無尋無伺	四〇
(三〇) 論曰至非非想攝	四〇
(三一) 頌曰至無漏三解脫門	四一
(三二) 論曰至相相似故	四一
(三三) 契經復說至無相無相	四一
(三四) 頌曰至離上七分	四一
(三五) 論曰至八本中間	四一
(三六) 契經復說至修三摩地	四一
(三七) 頌曰至修金剛喻定	四一
(三八) 論曰至乃至廣說	四一
(三九) 而經但說至理實通餘	四一
(四〇) 不有為住至便不住故	四一
(四一) 殊勝知見	四一
(四二) 若修至界至及無漏善	四一
(四三) 得分別慧	四一
(四四) 理實修此至依地說故	四一
(四五) 分別定品第八之二(元)	四二
(四六) 論曰至三喜四捨	四二
(四七) 當無量者至無量果故	四二
(四八) 謂諸瞋害至建立慈等	四二
(四九) 毘婆沙說至捨能對治	四二
(五〇) 四初中一至非是不善	四二
(五一) 喜即喜受	四二
(五二) 願欲令彼至相應起故	四二
(五三) 設是顛倒至治瞋等故	四二
(五四) 然契經說至一切世界	四二
(五五) 第三但依至皆無量攝	四二
(五六) 前雖說此至有情壞故	四二
(五七) 初習業住至所受快樂	四二
(五八) 中品唯一	四二

(五九) 若於有情至現可見故	四三
(六〇) 此四無量至不成事故	四三
(六一) 論曰至第八解脫	四三
(六二) 然契經中說思觀	四三
(六三) 三并助伴皆五蘊性	四三
(六四) 初二解脫至顯色貪故	四三
(六五) 有說餘時亦有散善	四三
(六六) 彼自性等如先已說	四三
(六七) 顯背受想至解脫定障	四三
(六八) 次四解脫至為所緣境	四三
(六九) 第三定中至所動亂故	四三
(七〇) 行者何緣至彼方成故	四三
(七一) 何故經中至各在邊故	四三
(七二) 勝處有八種	四三
(七三) 前修解脫至惑終不起	四三
(七四) 頌曰至緣自地四種	四三
(七五) 論曰至二無邊處	四三
(七六) 緣欲可見至風界為境	四三
(七七) 應知此中至勝前前故	四三
(七八) 頌曰至餘唯人趣起	四三
(七九) 論曰至滅盡定故	四三
(八〇) 四無色解至三界身起	四三
(八一) 餘唯人趣出教力故	四三
(八二) 一由因力至生上地故	四三
(八三) 前來分別至當住成時	四三
(八四) 論曰至善提分法	四三
(八五) 有能受持至住爾所時	四三
(八六) 聖教總旨至復過於此	四三
(八七) 此論依攝至理在牟尼	四三
(八八) 頌曰至理在牟尼	四三
(八九) 論曰至為我過失	四三
(九〇) 判法正理至大聖弟子	四三
(九一) 破執我品第九之一(二)	四三
(九二) 大師僅眼久已閉	四三
(九三) 境為證者多散滅	四三

(九四) 不見真理至思亂聖教	四三
(九五) 目覺已歸至惑隨意轉	四三
(九六) 總此依豈無解脫	四三
(九七) 然懷子部至不一不異	四三
(九八) 體若是實至徒執實有	四三
(九九) 則補特伽至亦因此失	四三
(一〇〇) 何所應說至名薪名火	四三
(一〇一) 且世共了至依薪有火	四三
(一〇二) 燬燭名火餘事名薪	四三
(一〇三) 是則應許至體與蘊異	四三
(一〇四) 又彼若計至非第五故	四三
(一〇五) 若爾所計至是假非實	四三
(一〇六) 有性必由分別立故	四三
(一〇七) 能不應是有為攝	四三
(一〇八) 又若實有至皆無有我	四三
(一〇九) 又彼既許至眼識所了	四三
(一一〇) 若眼識起至皆無常性	四三
(一一一) 又若許為至為難準此	四三
(一一二) 又立此為六識所識	四三
(一一三) 便遠經說至彼依慈故	四三
(一一四) 或不應執至有違宗過	四三
(一一五) 如六生喻至及自境界	四三
(一一六) 失牧摩羅亦言失數摩羅	四三
(一一七) 非此中說至無遠前失	四三
(一一八) 又世尊說至境必同故	四三
(一一九) 諸謂眼見至惡見深坑	四三
(一二〇) 故佛經中至補特伽羅	四三
(一二一) 如人契經至由思所造	四三
(一二二) 世尊恒恒至不應異釋	四三
(一二三) 又薄伽梵至是不可說	四三
(一二四) 彼部所誦至此有實體	四三
(一二五) 頻毘藍等至乃至廣說	四三
(一二六) 有阿羅漢至覆諸蘊	四三
(一二七) 世尊於經至不可得	四三
(一二八) 經說執我至不能清淨	四三

(三七) 此皆非量	四七
(三八) 又於彼部 皆非我性	四七
(三九) 二緣生識經決判故	四七
(四〇) 謂契經說 想心見倒	四七
(四一) 又餘經說 五取蘊起	四七
(四二) 又餘經說 五取蘊起	四七
(四三) 若爾何緣 如是色等	四八
(四四) 此經爲顯 如衆如流	四八
(四五) 若爾世尊 可能遍知	四八
(四六) 補特伽羅 頓遍知	四八
(四七) 如有頌言 衆生憂	四八
(四八) 破執我 第九之 (一〇)	四八
(四九) 若唯五取 荷重擔者	四八
(五〇) 何緣於此 曾未見故	四八
(五一) 不可說事 亦未見故	四八
(五二) 又取東擔 立數取趣	四八
(五三) 然恐謂此 非實有性	四八
(五四) 補特伽羅 修所斷故	四八
(五五) 若謂經說 應非蘊者	四八
(五六) 亦不應理 取別位	四八
(五七) 佛已遮故 取捨諸蘊	四八
(五八) 又汝所引 爲喻不成	四八
(五九) 又許蘊生 補特伽羅	四八
(六〇) 若補特伽 命者即身	四八
(六一) 昔有大德 與身一異	四八
(六二) 佛何不說 命者都無	四八
(六三) 亦觀問者 爲說假有	四八
(六四) 理必應爾 如經廣說	四八
(六五) 依如是義 淨業了	四八
(六六) 以有外道 改名車問	四八
(六七) 復以何緣 有等四耶	四八
(六八) 今應詰問 隨常失故	四八
(六九) 若爾何緣 隨常過失	四八
(七〇) 若佛先見 非一切智	四八
(七一) 若謂實有 分別說故	四八

(七二) 若定無有 流轉生死	四八
(七三) 若唯有蘊 名爲妙眼	四八
(七四) 昔我即今 曾燒彼事	四八
(七五) 若謂決定 無解脫過	四八
(七六) 如是 無解脫過	四八
(七七) 若一切類 何能憶知	四八
(七八) 如是憶知 心差別生	四八
(七九) 且初憶念 有功能故	四八
(八〇) 如何異心 有憶念理	四八
(八一) 我體既無 說彼能憶	四八
(八二) 我體若無 爲令念起	四八
(八三) 奇哉自花 爲令念行	四八
(八四) 念無行故 亦不離因	四八
(八五) 憶念既爾 如應當知	四八
(八六) 有作是說 能了等者	四八
(八七) 今應詰彼 能了亦爾	四八
(八八) 依何理說 亦作是說	四八
(八九) 經說諸識 名爲了境	四八
(九〇) 成識於境 識能能呢	四八
(九一) 或如燈能 理亦應然	四八
(九二) 若後識生 芽蘊等	四八
(九三) 有爲皆有 然從定出	四八
(九四) 諸心相續 彼必生故	四八
(九五) 亦有少分 種姓別故	四八
(九六) 如女心無 種姓別故	四八
(九七) 女心無間 最隨順故	四八
(九八) 諸心品類 可見了知	四八
(九九) 類外道等 皆從於我	四八
(一〇〇) 前之二難 芽蘊等	四八
(一〇一) 若謂由待 合事有別	四八
(一〇二) 若待別覺 得有差別	四八
(一〇三) 若待行別 普沙詞旨	四八
(一〇四) 若謂此二 無理爲證	四八
(一〇五) 若謂此二 別住失故	四八
(一〇六) 非如我爲 彼依者	四八

(一〇七) 此但如地 四物所依	四八
(一〇八) 彼如是言 假立我名者	四八
(一〇九) 若離舍等 地有舍等者	四八
(一一〇) 爲顯地體 不似身等者	四八
(一一一) 又若有我 體無異故	四八
(一一二) 必定應信 理不成故者	四八
(一一三) 此證不成 但有虛言者	四八
(一一四) 若我實無 云何知然者	四八
(一一五) 貪愛彼故 但緣諸蘊者	四八
(一一六) 以身於我 緣他身起者	四八
(一一七) 他與我俱 有垢染心	四八
(一一八) 我體若無 說爲彼依者	四八
(一一九) 若我實無 名浴等者	四八
(一二〇) 此中汝等 自作作者	四八
(一二一) 業有二種 類此應思	四八
(一二二) 我復云何 已遮遣故者	四八
(一二三) 若實無我 如前已說者	四八
(一二四) 若實無我 不應依我者	四八
(一二五) 然雖教中 若爾從何者	四八
(一二六) 從業相續 變差別生者	四八
(一二七) 是名相續 故名差別者	四八
(一二八) 如有取識 輪轉於生死者	四八
(一二九) 於此義中 無別果生者	四八
(一三〇) 若爾從何 故喻同法者	四八
(一三一) 或山別法 餘異熟生者	四八
(一三二) 前來且隨 離佛無能知者	四八
(一三三) 已盡說此 知成勝業者	四八

● Cf. No. 1568 阿毘達磨俱舍論
cf. Nos. 2249, 2250, 2252 俱舍論本義抄・阿毘達
磨俱舍論指要鈔・阿毘達磨俱舍論稽古

No. 2252

阿毘達磨俱舍論稽古 (卷) (四八四)

● [H] A-bi-da-su-ma-kas-ha-ron-kei-to 俱舍論稽
古

②日本(寶曆三A.D. 1763)法幢撰

①〔原〕明和六年刊大正大學藏本〔校〕無

⑤(一)分別界品第一之一(上).....四一

(二)分別界品第一之一(上).....四二

(三)分別界品第一之一(上).....四三

(四)分別界品第一之一(上).....四四

(五)分別界品第一之一(上).....四五

(六)分別界品第一之一(上).....四六

(七)分別界品第一之一(上).....四七

(八)分別界品第一之一(上).....四八

(九)分別界品第一之一(上).....四九

(十)分別界品第一之一(上).....五〇

(十一)分別界品第一之一(上).....五一

(十二)分別界品第一之一(上).....五二

(十三)分別界品第一之一(上).....五三

(十四)分別界品第一之一(上).....五四

(十五)分別界品第一之一(上).....五五

(十六)分別界品第一之一(上).....五六

(十七)分別界品第一之一(上).....五七

(十八)分別界品第一之一(上).....五八

(十九)分別界品第一之一(上).....五九

(二十)分別界品第一之一(上).....六〇

(二十一)分別界品第一之一(上).....六一

(二十二)分別界品第一之一(上).....六二

(二十三)分別界品第一之一(上).....六三

(二十四)分別界品第一之一(上).....六四

(二十五)分別界品第一之一(上).....六五

(二十六)分別界品第一之一(上).....六六

(二十七)分別界品第一之一(上).....六七

(二十八)分別界品第一之一(上).....六八

(二十九)分別界品第一之一(上).....六九

(三十)分別界品第一之一(上).....七〇

(三十一)分別界品第一之一(上).....七一

(三十二)分別界品第一之一(上).....七二

(三十三)分別界品第一之一(上).....七三

(三十四)分別界品第一之一(上).....七四

(三十五)分別界品第一之一(上).....七五

(三十六)分別界品第一之一(上).....七六

(三十七)分別界品第一之一(上).....七七

(三十八)分別界品第一之一(上).....七八

論指要抄・阿毘達磨俱舍論法義

No. 2253

俱舍論頌疏正文(一卷)

〔西・六六〕

①〔日〕Ku-sha-ton-jip-sho-sho-mon 阿毘達磨俱舍論

頌疏正文、俱舍正文

②日本(長和二A.D. 1013)源信撰

③大日本佛教全書第三三三

④〔原〕慶安四年刊大谷大學藏本〔校〕廣治二年寫

青蓮院藏本

⑤(一)論本卷第一.....四七

(二)論第二卷.....四八

(三)論第三卷.....四九

(四)論第四卷.....五〇

(五)論第五卷.....五一

(六)論第六卷.....五二

(七)論第七卷.....五三

(八)論第八卷.....五四

(九)論第九卷.....五五

(十)論第十卷.....五六

(十一)論第十一卷.....五七

(十二)論第十二卷.....五八

(十三)論第十三卷.....五九

(十四)論第十四卷.....六〇

(十五)論第十五卷.....六一

(十六)論第十六卷.....六二

(十七)論第十七卷.....六三

(十八)論第十八卷.....六四

(十九)論第十九卷.....六五

(二十)論第二十卷.....六六

(二十一)論第二十一卷.....六七

(二十二)論第二十二卷.....六八

(二十三)論第二十三卷.....六九

(二十四)論第二十四卷.....七〇

(二十五)論第二十五卷.....七一

(二十六)論第二十六卷.....七二

(二十七)論第二十七卷.....七三

(二十八)論第二十八卷.....七四

(二十九)論第二十九卷.....七五

(三十)論第三十卷.....七六

俱舍論頌疏抄(二十九卷)

〔西・七七〕

①〔日〕Ku-sha-ton-jip-sho-sho 頌疏英意抄

②日本(永正四一草紙A.D. 1507-1518)英意撰

③〔原〕弘治三年寫道墨信教藏本〔校〕寛永三年

寫樂師寺藏本④龍谷大學藏古寫本

⑤(一)頌疏論本第一(一).....四七

(二)頌疏論本第二(一).....四八

(三)頌疏論本第三(一).....四九

(四)頌疏論本第四(一).....五〇

(五)頌疏論本第五(一).....五一

(六)頌疏論本第六(一).....五二

(七)頌疏論本第七(一).....五三

(八)頌疏論本第八(一).....五四

(九)頌疏論本第九(一).....五五

(十)頌疏論本第十(一).....五六

(十一)頌疏論本第十一(一).....五七

(十二)頌疏論本第十二(一).....五八

(十三)頌疏論本第十三(一).....五九

(十四)頌疏論本第十四(一).....六〇

(十五)頌疏論本第十五(一).....六一

(十六)頌疏論本第十六(一).....六二

(十七)頌疏論本第十七(一).....六三

(十八)頌疏論本第十八(一).....六四

(十九)頌疏論本第十九(一).....六五

- (10) 頌疏論本第二十(10) 六〇
 (11) 頌疏論本第二十一(11) 六〇
 (12) 頌疏論本第二十二(12) 六〇
 (13) 頌疏論本第二十三(13) 六〇
 (14) 頌疏論本第二十四(14) 六〇
 (15) 頌疏論本第二十五(15) 六〇
 (16) 頌疏論本第二十六(16) 六〇
 (17) 頌疏論本第二十七(17) 六〇
 (18) 頌疏論本第二十八(18) 六〇
 (19) 頌疏論本第二十九(19) 六〇
 ⑨ cf. No. 1833 俱舍論頌疏
 cf. No. 2258 俱舍論頌疏正交

No. 2255

中論疏記 (十六卷)

[發・1]

- ① [日] Chū-ton-shō-ki
 ② 日本 (延暦10—大同元 A. D. 801—806) 安澄撰
 ③ 日本大藏經三論章疏上一下
 ④ [原] 徳川時代寫東大寺藏本 [校] 日本大藏經本
 ⑤ (一) 因緣品(一本—五本) 一〇
 (二) 去來品(五本) 一〇
 (三) 五陰品(五本) 一〇
 (四) 六種品(五本) 一〇
 (五) 觀合本(五本) 一〇
 (六) 觀有無品(五本) 一〇
 (七) 觀業品(五本—七本) 一〇
 (八) 觀法品(五本) 一〇
 (九) 觀時品(五本) 一〇
 (一〇) 觀因緣品(五本) 一〇
 (一一) 成壞品(五本) 一〇
 (一二) 如來品(八本) 一〇
 (一三) 觀顛倒品(八本) 一〇
 (一四) 觀四諦品(八本) 一〇
 (一五) 觀涅槃品(八本) 一〇
 (一六) 觀十二因緣品(八本) 一〇

- (一七) 觀邪見品(八本) 一〇
 ⑨ cf. No. 1834 中觀論疏
 ⑩ 第一之末・第四之本末・第六之本末以上五卷缺本
 No. 2256

中觀論二十七品別釋 (一卷)

[發・四六]

- ① [日] Chū-gwan-ron-ni-jū-shichihon-bes-shaku
 中觀論品釋

- ② 日本 (大永七—天文六 A. D. 1527—1537) 快慈撰
 ③ 日本大藏經三論章疏上
 ④ [原] 明和六年寫東大寺藏本 [校] 無
 ⑤ (一) 觀因緣品 一〇
 (二) 觀去來品 一〇
 (三) 觀六情品 一〇
 (四) 觀五陰品 一〇
 (五) 觀六種品 一〇
 (六) 觀染染品 一〇
 (七) 觀三相品 一〇
 (八) 觀作者者品 一〇
 (九) 觀本住品 一〇
 (一〇) 觀燃可燃品 一〇
 (一一) 觀本際品 一〇
 (一二) 觀苦品 一〇
 (一三) 觀行品 一〇
 (一四) 觀合品 一〇
 (一五) 觀有無品 一〇
 (一六) 觀縛解品 一〇
 (一七) 觀業品 一〇
 (一八) 觀法品 一〇
 (一九) 觀時品 一〇
 (二〇) 觀因果品 一〇
 (二一) 觀成壞品 一〇
 (二二) 觀如來品 一〇
 (二三) 觀顛倒品 一〇
 (二四) 觀四諦品 一〇

- (二五) 觀涅槃品 一〇
 (二六) 觀十二因緣品 一〇
 (二七) 觀邪見品 一〇
 ⑨ cf. No. 1864 中論

No. 2257

十二門論疏開思記 (一卷)

[發・五]

- ① [日] Jū-ni-mon-ron-shō-mon-shi-ki
 ② 日本 (正應1 A. D. 1290) 藏海撰
 ③ 日本大藏經三論章疏上
 ④ [原] 嘉元三年寫東大寺藏本 [校] 日本大藏經本
 ⑤ cf. No. 1825 十二門論疏

No. 2258

掌珍量道 (一卷)

[發・五〇]

- ① [日] Shō-chin-ryō-dō
 ② 日本 (寶治頃 A. D. 1241—) 秀法師撰
 ③ 日本大藏經掌珍智度宗輪論章疏、大日本佛教全書第八〇
 ④ [原] 安永二年寫奈良華嚴寺藏本 [校] 無
 ⑤ cf. No. 1678 大乘掌珍論

No. 2259

瑜伽論問答 (七卷)

[發・五〇]

- ① [日] Yū-ga-ron-mon-do
 ② 日本 (天元四—永觀1 A. D. 981—984) 增賀造
 ③ [原] 大谷大學藏寫本 [校] 加藤精神藏寫本
 ④ 龍谷大學藏寫本
 ⑤ (一) 伽第十三 遍倫記第五百一條第四遍造(一) 一〇
 (二) 伽第十三 遍倫記第五百一條第四遍造(一) 一〇
 (三) 伽第十三 遍倫記第五百一條第四遍造(一) 一〇
 (四) 伽第十三 遍倫記第五百一條第四遍造(一) 一〇
 (五) 伽第十三 遍倫記第五百一條第四遍造(一) 一〇

① (日) Jo-Yu-shiki-ton-juk-ki-jo-shaku
② 日本 (神龜元一延暦) K. A. D. 724-797 海珠集
③ 日本大藏經唯識論章疏第二 大日本佛教全書第 80
④ (原) 德川時代刊大正大學藏本 [校] 無
⑤ 本文
三附
(一) 支那日域相宗先德所撰成唯識論不意篇目 三四
(二) 唯識論引證六經十部論 三五
(三) 瑜如十支論 三六
⑥ cf. No. 1830 成唯識論述記

No. 2261
唯識義燈增明記 (四卷) [卷三下]
① (日) Yu-shiki-ji-to-zo-myō-ki 成唯識論了義燈增
明記 增明記
② 日本 (神龜元一延暦) K. A. D. 724-797 音珠達
③ 日本大藏經唯識論章疏第一
④ (原) 日本大藏經本 [校] 龍谷大學藏寫本 ②
奈良藥師寺藏寫本
⑤ cf. No. 1830 成唯識論了義燈

No. 2262
成唯識論本文抄 (四十五卷) [卷三上]
① (日) Jo-yu-shiki-ton-hon-monshō 唯識本文抄
② 日本 (平安朝末頃) 或云藏俊述歟
③ (原) 奈良藥師寺藏寫本 [校] 正應四年寫深草
普願寺藏本 ② 東大寺藏寫本
④ 一辨教時段 (一一)
(一) 宗家意立幾時教耶 (一) 四四
(二) 證果迴心 (一) 四四
(三) 互執有空 (一) 四四
(四) 如來爲除 (一) 四四
(五) 爰引六經 (一) 四四
(六) 深審三時 (一) 四四

(一)華嚴略說文何(一)	四八
(二)般若唯識(一)	四八
(三)經旨三時歟(一)	四八
(四)唯頓唯漸(一)	四八
(五)花嚴頓漸(一)	四八
(六)華嚴法花舍利弗同歟(一)	四八
(七)三根漸水(一)	四八
(八)初對外道(一)	四八
(九)瑜伽釋論三時(一)	四八
(十)雪山山部五事(一)	四八
(十一)龍猛皆空(一)	四八
(十二)法輪自性體(一)	四八
(十三)輪非輪事(一)	四八
(十四)了不了(一)	四八
(十五)別起斷道(一)	四八
(十六)普為乘數(一)	四八
(十七)約理說一(一)	四八
(十八)提謂經可有二乘聖果之者耶(一)	四八
(十九)一香歟(一)	四八
(二十)要集半滿歟(一)	四八
(二十一)此則唯法(一)	四八
(二十二)又復設問(一)	四八
(二十三)為定性人(一)	四八
(二十四)頓漸半滿一教誰人所立耶(一)	四八
(二十五)種姓義段(一)	四八
(二十六)然實亦有(一)	四八
(二十七)衆生界增減(一)	四八
(二十八)法華一乘了義歟(一)	四八
(二十九)聯經所說一乘真說歟(一)	四八
(三十)莊嚴論稱姓品可說五種姓耶(一)	四八
(三十一)人我聞提(一)	四八
(三十二)應加論中可說斷善者耶(一)	四八
(三十三)涅槃極理性(一)	四八
(三十四)無性真理(一)	四八
(三十五)五雜六答(一)	四八

(一)若有無漏(一)	四八
(二)無餘迴心(一)	四八
(三)攝論十義(一)	四八
(四)根本熱故(一)	四八
(五)楞伽聲聞(一)	四八
(六)定姓比量(一)	四八
(七)第七常淡(一)	四八
(八)離復發心(一)	四八
(九)無性比量(一)	四八
(十)救體段(一)	四八
(十一)無性救體(一)	四八
(十二)護法救體(一)	四八
(十三)攝妄歸真(一)	四八
(十四)攝相歸識(一)	四八
(十五)攝義歸名(一)	四八
(十六)推功歸本(一)	四八
(十七)相逆釋(一)	四八
(十八)歸敬段(一)	四八
(十九)此論所依(一)	四八
(二十)亦得寶攝(一)	四八
(二十一)歸命大智海(一)	四八
(二十二)是偏取語業多緣諸理(一)	四八
(二十三)至此依實身(一)	四八
(二十四)六初果離除(一)	四八
(二十五)造論緣起段(一)	四八
(二十六)若論顯理事(一)	四八
(二十七)安惠五識煩惱事(一)	四八
(二十八)又不知親證事(一)	四八
(二十九)等覺名事(一)	四八
(三十)意識計事(一)	四八
(三十一)有境無心事(一)	四八
(三十二)總攝段(一)	四八
(三十三)由假說我法事(一)	四八
(三十四)第九識體事(一)	四八
(三十五)軌在行法事(一)	四八

七賢聖義段(一)	四八
(一)一生或半生事(一)	四八
(二)分品潤生事(一)	四八
八三類境段(一)	四八
(一)極微緣本質(一)	四八
(二)性極等(一)	四八
(三)上地散眼識緣下地色等歟(一)	四八
(四)種通情本(一)	四八
(五)非重非黃(一)	四八
(六)第七相分名異熟歟(一)	四八
(七)八本餘太(一)	四八
(八)華生成子(一)	四八
(九)如五識緣自界五塵(一)	四八
(十)必變上器(一)	四八
(十一)要集意第六識緣他界根等時相分重種子歟(一)	四八
九總攝段(一)	四八
(一)變似我法(一)	四八
(二)心變似我相(一)	四八
十破我段(一)	四八
(一)我所執我量(一)	四八
(二)數論思我(一)	四八
(三)實是法執(一)	四八
(四)又既不可說(一)	四八
(五)又諸我見(一)	四八
二俱生分別段(一)	四八
(一)其實亦有(一)	四八
(二)妄想斷故(一)	四八
(三)獨覺心數(一)	四八
(四)定障種子(一)	四八
三數論段(一)	四八
(一)變易非本(一)	四八
四勝論段(一)	四八
(一)德何軍性(一)	四八
(二)六句皆實(一)	四八

(三)勝論有性定離實句有別自性量(六)	四四
(四)聲顯論內外諸聲(六)	四四
二破餘乘段(二六)	四四
(一)香味假實(六)	四四
(二)自具大造(六)	四四
(三)眼等五根有變異自性等流歟(六)	四六
(四)勝定果色有變異等流歟(六)	四六
(五)西明定果色(六)	四六
(六)和合於五識(六)	四六
三表無表段(二六)	四七
(一)正量部利那滅(六)	四七
(二)有義定道二戒體(六)	四八
(三)佛果別解脫戒會得歟(六)	四八
(四)意業無表(六)	四八
二天不相應段(二六)	四九
(一)或餘實法量(六)	四九
(二)四種輪王(六)	四九
(三)不定性異生性(六)	四九
(四)命根所屬(六)	四九
(五)厭色齊心離(六)	四九
二有爲相段(二六)	四九
(一)有爲相量(六)	四九
(二)去來二世量(六)	四九
(三)滅相在過去(六)	四九
二名句文段(二六)	四九
(一)非實證官量(七)	四九
(二)現同處故(七)	四九
(三)名等直依聲立歟(七)	四九
(四)定道二戒立思顯上(七)	四九
(五)別生名等量(七)	四九
(六)名詮自性(七)	四九
(七)他方佛土量(七)	四九
(八)舍利弗尊者可名第六住菩薩耶(七)	四九
二無爲段(二六)	四九
(一)現所知法(七)	四九

(一)真如無爲體性二多(七)	四九
(二)有漏一識因(七)	四九
(三)真如無爲假實(七)	四九
(四)體義知不知(七)	四九
(五)煩惱要唯(七)	四九
二法執段(二六)	四九
(一)我唯總執(六)	四九
(二)大乘無超地(六)	四九
(三)相應不相應(六)	四九
二猛赤段(二六)	四九
(一)故今但難(六)	四九
(二)雖作青解(六)	四九
三三能變段(二六)	四九
(一)異熟能變(六)	四九
(二)佛此亦緣(六)	四九
(三)不龜了故(六)	四九
二初能變段(二六)	四九
(一)能藏所藏(六)	四九
(二)攝論因相(六)	四九
(三)因相廣釋段(二六)	四九
(一)因相賴耶義種(六)	四九
(二)從余相分(六)	四九
二新舊本有段(二六)	四九
(一)五種姓別(六)	四九
(二)真如所緣緣(六)	四九
(三)轉識賴耶(六)	四九
(四)自類相生(六)	四九
(五)若唯始起(六)	四九
(六)小乘可爾(六)	四九
二具義多少段(二六)	四九
(一)有宗一金(六)	四九
(二)此即勝軍(六)	四九
(三)轉生師(六)	四九
(四)俱有因取(六)	四九
(五)四無記同別(六)	四九

二所重四義段(二六)	四九
(一)真如受重(六)	四九
(二)所緣行相門(六)	四九
(三)妄執智氣(六)	四九
(四)妄執智氣(六)	四九
元四分義段(二六)	四九
(一)南命智緣會受歟(六)	四九
(二)四分建立量(六)	四九
(三)離緣真如(六)	四九
三境唯識段(二六)	四九
(一)大海同變(六)	四九
(二)伐用樹木(六)	四九
(三)聖應變緣(六)	四九
二定通段(二六)	四九
(一)若第八識(六)	四九
(二)不起下通(六)	四九
(三)異地通境(六)	四九
(四)聞謂比量(六)	四九
(五)二乘異生所變實用(六)	四九
(六)生因關故(六)	四九
(七)西明定果色(六)	四九
(八)通力由前(六)	四九
(九)唯起於塵(六)	四九
(十)住一毛端(六)	四九
三二變段(二六)	四九
(一)緣根塵等(六)	四九
(二)初禪等(六)	四九
二心所相應(二六)	四九
(一)了別行相(六)	四九
(二)極相隣近(六)	四九
(三)總別二相(六)	四九
(四)叙經部義(六)	四九
(五)今取界身(六)	四九
(六)獨別有體(六)	四九
(七)歸實用(六)	四九
(八)不異定故(六)	四九

(九) 貝約新起 (三)	五〇	持植證段 (四)	五七	(六) 等取有觸 (六)	五〇
(一〇) 性單合作 (三)	五〇	(一) 之所集起 (五)	五七	(七) 離思分位 (六)	五〇
語受俱門 (三)	五〇	(二) 又心相續 (五)	五七	七 染淨證段 (四)	五〇
(一) 離境違順 (三)	五〇	(三) 應無後續 (五)	五七	(一) 心清淨故 (六)	五〇
(二) 真報主 (三)	五〇	(四) 清辨比量 (五)	五七	(二) 生天後報業 (六)	五〇
量三性門 (三)	五〇	(五) 彼特違害 (五)	五七	(三) 離經部師 (六)	五〇
(一) 勝義無記 (三)	五〇	(六) 依似比量 (五)	五七	八 第二能變段 (四)	五〇
(二) 且依如立 (三)	五〇	(七) 何獨偏破 (五)	五七	(一) 七有漏時 (七)	五〇
乘必所相例門 (三)	五〇	三 趣生證段 (四)	五七	(二) 恒定依 (七)	五〇
(一) 今加斷捨 (三)	五〇	(一) 諸阿素羅 (五)	五七	(三) 莊業所依 (七)	五〇
七 因果譬喻門 (三)	五〇	(二) 諸生得善 (五)	五七	(四) 極望種子 (七)	五〇
(一) 有半作用 (三)	五〇	(三) 五趣惑業 (五)	五七	(五) 無極已生 (七)	五〇
(二) 觀理在法 (三)	五〇	(四) 順定異因 (五)	五七	見俱有依段 (四)	五〇
天斷捨門 (三)	五〇	(五) 據五識說 (五)	五七	(一) 離陀五根 (七)	五〇
(一) 動爲初入 (三)	五〇	四 生死證段 (四)	五七	(二) 俱有依第一師 (七)	五〇
(二) 恒俱合緣 (三)	五〇	(一) 次難陀等 (五)	五七	(三) 輪安立 (七)	五〇
(三) 智慧一倍 (三)	五〇	(二) 依染行故 (五)	五七	(四) 亦取現業 (七)	五〇
(四) 離依生空 (三)	五〇	(三) 不依染行 (五)	五七	(五) 據生覺受 (七)	五〇
(一) 地上超劫 (三)	五〇	(四) 齊識還還 (五)	五七	(六) 業招眼等 (七)	五〇
(二) 能一行中 (三)	五〇	(五) 既知從前 (五)	五七	(七) 他恒轉量 (七)	五〇
見案名段 (三)	五〇	五 四食證段 (四)	五七	(八) 許現起識 (七)	五〇
(一) 分別事識 (三)	五〇	(一) 定果變段食 (五)	五七	(九) 據因位中 (七)	五〇
(二) 所知依證文 (三)	五〇	(二) 離名通定果 (五)	五七	(一〇) 望本質說 (七)	五〇
(三) 合成四釋 (三)	五〇	(三) 有漏定所變香味 (五)	五七	開導依段 (四)	五〇
(四) 多依天生故 (三)	五〇	(四) 思食體 (五)	五七	(一) 前三無記 (六)	五〇
(五) 後亦不重 (三)	五〇	(五) 觸食體 (五)	五七	(二) 開導依第二師 (六)	五〇
五 教段 (三)	五〇	(六) 希望爲相 (五)	五七	(三) 世親染污意 (六)	五〇
(一) 無始時來界 (四)	五〇	(七) 大乘法味 (六)	五七	(四) 色法等無間 (六)	五〇
(二) 深密異譯 (四)	五〇	六 滅定證段 (四)	五七	(五) 依緣同故 (六)	五〇
(三) 懷我見著 (四)	五〇	(一) 細意識 (六)	五七	(六) 據執爲我 (六)	五〇
(四) 興比稍別 (四)	五〇	(二) 世友問論 (六)	五七	第二能變所緣段 (四)	五〇
(五) 樂大乘著 (四)	五〇	(三) 與意許宗 (六)	五七	(一) 但緣離識 (六)	五〇
(六) 勝軍比量 (五)	五〇	(四) 諸業界地 (六)	五七	(二) 佛果心正 (六)	五〇
(七) 此中所無 (四)	五〇	(五) 設兼引大 (六)	五七	(三) 相應門段 (四)	五〇
(八) 證大覺故 (四)	五〇			(一) 又前一見 (六)	五〇

(一)以妄念慮(一)	五三	容第六我不成證(五)	五二	(三)餘七不定(三)	五九
(二)事亦有疑(一)	五三	(一)由執我故(二)	五二	(四)未決定信(三)	五九
(三)不定隨惑(一)	五三	(二)漏隨順體(二)	五三	(五)望餘信等(三)	五九
蓋第八遍染證文(二)	五三	蓋第三能變段(三)	五三	(六)若作此解(三)	六〇
蓋第二能變受俱門(五)	五四	(一)諸根互用(二)	五三	(七)苦根離名無漏(三)	六〇
(一)初定出處(九)	五四	(二)現在七八攝意識(三)	五三	(八)不善業自性斷(三)	六〇
(二)非滅現纏(九)	五四	(三)佛果五塵新古今合生(三)	五三	(九)若爾惡喜樂捨(三)	六〇
(三)則金剛心(九)	五四	(四)事智現果果化(二)	五三	蓋六煩惱段(六)	六〇
(四)緣未來生(九)	五四	(五)三性俱轉(二)	五三	(一)貪無漏緣(四)	六〇
(五)現行為境顯(九)	五四	(六)屬能緣心(二)	五三	(二)通含五見(四)	六〇
蓋第二能變起滅分位門(四)	五四	蓋第三能變心所相應門并受俱門(五)	五三	(三)雖知極劣(四)	六〇
(一)藏名縛縛(九)	五五	(一)衆多別相(二)	五三	(四)疑唯迷理(四)	六〇
(二)第七品數(九)	五五	(二)學法有支(二)	五三	(五)還望於種(四)	六〇
(三)安惠佛果五識(九)	五五	(三)離生喜樂(二)	五三	(六)故六十劫(四)	六〇
(四)出世末那(九)	五五	(四)第三觸見惑(二)	五三	(七)不遇八十(四)	六〇
(五)俱有依中(九)	五五	(五)憂通無記(二)	五三	(八)非等至唯尋伺起(四)	六〇
(六)所立宗因(九)	五五	(六)三根中可有憂根數(二)	五三	(九)命者即身(四)	六〇
蓋分位行相門(五)	五五	(七)離受處異熟樂(二)	五三	(一〇)亦即亦離(四)	六〇
(一)人嫌水捨(二)	五五	蓋通別境段(五)	五三	(二)無想天宿住(四)	六〇
(二)單生空(二)	五五	(一)作意通別境段(五)	五三	(三)正義唯是(四)	六〇
(三)果上許緣(二)	五五	(二)正因等相(三)	五三	(四)不爾如何(四)	六〇
(四)法解(二)	五五	(三)所緣事不問(二)	五三	蓋十煩惱段(六)	六〇
(五)淺深深喻(二)	五五	(四)體境類境(三)	五三	(一)學現觀者(五)	六〇
(六)若望菩薩(二)	五五	(五)舉兩等流(三)	五三	(二)與身邪見(五)	六〇
蓋第二能變教證段(五)	五五	(六)五識皆有作事智(三)	五三	(三)又今疏斷(五)	六〇
(一)解脫脫義(二)	五五	蓋善段(六)	五三	(四)故起應善(五)	六〇
(二)理證(二)	五五	(一)非自性善(三)	五三	(五)約利鈍別(五)	六〇
蓋第一不共無明證(五)	五五	(二)約入佛法(三)	五三	(六)有事無事(五)	六〇
(一)六有通治(二)	五五	(三)對法論實有信(三)	五三	蓋隨煩惱段(六)	六〇
(二)平等性智能伏道(二)	五五	(四)我法二執假實(三)	五三	(一)無漏緣惑不緣上界(五)	六〇
(三)前師見等(二)	五五	(五)三念任亦爾(三)	五三	(二)小諦多諸(五)	六〇
蓋第一六二緣證(五)	五五	(六)不害假實(三)	五三	究不定段上(五)	六〇
(一)謂如五識(二)	五五	蓋義別段(六)	五三	(一)於善樂等(六)	六〇
蓋第三意名不成證(五)	五五	(一)異覺為體(三)	五三	(二)悔謂惡作(六)	六〇
(一)假必依真(三)	五五	(二)行相對治(三)	五三	(三)滅定惠故(六)	六〇

(四)一門轉故(六)	三三
(五)如餘蓋(六)	三三
(六)無明蓋(六)	三三
(七)非思慮想(六)	三三
(八)不深推度(六)	三三
(九)依於淨伺(六)	三三
(一〇)或退不退(六)	三三
(一一)豫伽無相(六)	三三
(一二)故隨念攝(六)	三三
(一三)唯除第七(六)	三三
古不足段(七)	三八
(一)顯由彼起(七)	三八
(二)此據多分(七)	三八
(三)惡作非染(七)	三八
(四)非是尋故(七)	三八
(五)准知此俱(七)	三八
(六)正思惟體(七)	三八
(七)必假尋伺(七)	三八
古心所決定俱生段(七)	三八
(一)注起十(七)	三八
古王所異段(七)	三八
(一)許心似現(八)	三八
(二)法真俗(八)	三八
古無想天段(七)	三八
(一)上座部中有(八)	三八
(二)大乘部等中有(八)	三八
(三)有異熟生(八)	三八
(四)即能引發(八)	三八
古無想定段(七)	三八
(一)非定現果(八)	三八
(二)時定報不定(八)	三八
古滅定段(七)	三八
(一)即能行中(九)	三八
(二)超多等至(九)	三八
(三)依非想種(九)	三八

(四)滅定初起(九)	三八
(五)同後起(九)	三八
(六)未必爲正(九)	三八
(七)寂靜解脫定體(九)	三八
(八)不深推生(九)	三八
(九)然三等持(九)	三八
(一〇)上(九)不定(九)	三八
其九難五段(七)	三八
(一)三界唯心(九)	三八
(二)轉換本質(九)	三八
(三)餘識識故(九)	三八
(四)一法中道(九)	三八
(五)世事乘宗難(九)	三八
(六)此唯識性(九)	三八
(七)互同緣境(九)	三八
(八)色處影像(九)	三八
(九)顯揚說通計所起色數(九)	三八
(一〇)唯識比量量(九)	三八
(一一)鏡中影像(九)	三八
老因緣段(七)	三八
(一)遠望當現(九)	三八
(二)此生等流(九)	三八
(三)五趣名言種子(九)	三八
(四)已成無果等過(九)	三八
大等無間緣段(七)	三八
(一)頓悟菩薩生下三禪受變易數(九)	三八
(二)不異前受(九)	三八
(三)或三地菩薩(九)	三八
(四)復有清淨世界(九)	三八
(五)處處不定(九)	三八
(六)大自在宮攝色究竟數(九)	三八
(七)初住自在宮淨穢(九)	三八
(八)顯揚自在宮攝數(九)	三八
无等無間緣段(七)	三八
(一)中陰經大小(九)	三八

(二)經不說彼(九)	三八
(三)五淨居有發心類數(九)	三八
(四)今第二會(九)	三八
(五)而厭離身等事(九)	三八
(六)漸悟悲增(九)	三八
(七)隣彼勝心(九)	三八
(八)非業異熟起非離故(九)	三八
(九)前解好(九)	三八
(一〇)多唯善性(九)	三八
(一一)有學變易依地(九)	三八
(一二)雖知趣疾(九)	三八
合所緣緣段(七)	三八
(一)無法所緣緣(九)	三八
(二)所緣緣第一緣(九)	三八
(三)是帶已相(九)	三八
(四)非諸有情(九)	三八
(五)唯託心王(九)	三八
合增上緣段(七)	三八
(一)已知根次位(九)	三八
(二)前言三位等事(九)	三八
(三)有勝見道(九)	三八
(四)無色能入八根體(九)	三八
(五)以有頂地無漏攝(九)	三八
(六)無漏根數(九)	三八
合下依處(七)	三八
(一)親者即近(九)	三八
(二)聖言量(九)	三八
(三)觀待因(九)	三八
(四)遠望當現(九)	三八
(五)若約能引(九)	三八
(六)望初自果(九)	三八
(七)引發因(九)	三八
(八)滅法作因(九)	三八
(九)淨同地生起因(九)	三八
(一〇)淨真如(九)	三八

(一)疏中脫略(四)	六六三
(二)太寬太狹(四)	六六三
(三)但是土用依處(四)	六六三
(四)清淨相違因(四)	六六三
金 四緣段(八)	六六三
(一)即無前過(五)	六六四
(二)此義難勝(五)	六六四
金 三業段(八)	六六五
(一)不動業(五)	六六五
(二)法爾業種(五)	六六五
(三)望生現果(五)	六六五
金 十二有支上(八)	六六六
(一)識支體(五)	六六六
(二)雜亂體(五)	六六六
(三)現起報受(五)	六六六
(四)發業無明(五)	六六六
金 十二有支下(八)	六六六
(一)如下無明(五)	六六六
(二)又據不善(五)	六六六
(三)復依迷外(五)	六六六
(四)生引同時(五)	六六六
(五)定世破邪(五)	六六六
(六)既云令感(五)	六六六
(七)豈以無福(五)	六六六
(八)難彼煩惱(五)	六六六
(九)皆體非漏(五)	六六六
(一〇)愛取因緣(五)	六六六
金 二種生死段(八)	六七
(一)漸悟悲增(七)	六七
(二)乃是實身(七)	六七
(三)不執菩提(七)	六七
(四)延壽法者(七)	六七
(五)別盡別生(七)	六七
金 三性義段(八)	六七
(一)意及意識(七)	六七

(三)准彼本計(七)	七二
(三)無漏心執(七)	七二
(四)仍非相分(七)	七二
(五)簡自共相(七)	七二
(六)幻事喻(七)	七二
(七)流轉真如(七)	七二
(八)三解脫門(七)	七二
金 三無性段(九)	七二
(一)三性三無性前後(元)	七二
(二)以顯了言(元)	七二
(三)後二無性(元)	七二
(四)生言諍(元)	七二
(五)非破無因(元)	七二
(六)首勝義無(元)	七二
(七)若約遮詮(元)	七二
(八)而證第二(元)	七二
(九)證得勝義(元)	七二
(一〇)非境界故(元)	七二
(一一)無作四諦(元)	七二
金 二種姓上(九)	七二
(一)習所成種姓(元)	七二
(二)位地十信(元)	七二
(三)本性住種姓(元)	七二
(四)六處殊勝(元)	七二
(五)用及用具(元)	七二
金 二種姓下(九)	七二
(一)仁王經等尊(元)	七二
(二)仁王梵本(元)	七二
(三)汝等所行(元)	七二
(四)非勝解行(元)	七二
(五)佛現八相(元)	七二
(六)信不退(元)	七二
(七)入心全(元)	七二
(八)知初劫所攝(元)	七二
(九)三祇時量(元)	七二

(一〇)釋迦超劫(三)	七三
(一一)攝在、剎那(三)	七三
金 齊釋位(九)	七三
(一)二障體(元)	七三
(二)所知障品數(元)	七三
(三)法空智品量(元)	七三
(四)住地煩惱通五住地等煩惱(元)	七三
(五)齊釋位可伏魔惑(元)	七三
(六)十力功德自性體(元)	七三
(七)攝論中明四處障且第四分別障體何物耶(元)	七三
金 加行位(九)	七三
(一)義說二趣(四)	七三
(二)觀能取無(四)	七三
(三)魏梁隋唐(四)	七三
(四)體頂菩薩(四)	七三
(五)尋思位極(四)	七三
(六)印順定(四)	七三
(七)少物體(四)	七三
(八)一乘非安立(四)	七三
(九)依諸靜慮(四)	七三
金 見道段(九)	七三
(一)然五十五勝(四)	七三
(二)應加勝進(四)	七三
(三)與前各(四)	七三
(四)不調不能(四)	七三
(五)初鹿觀事(四)	七三
(六)第二現觀(四)	七三
(七)自性放法所緣(四)	七三
(八)亦非依主(四)	七三
(九)真全後一分(四)	七三
金 修道段(九)	七三
(一)有義轉依(四)	七三
(二)便證得轉依(四)	七三
(三)四地以前可有真俗合觀義耶(四)	七三

十勝行段(九三)

- (一)三種般若中以何名第三般若耶(四) 七三
- (二)定學唯無漏(四) 七三
- (三)直往近趣(四) 七三
- 空十重障段(九三) 七三
- (一)身見等(四) 七三
- (二)微細隨眠(四) 七三
- (三)佛果障(四) 七三

六二障伏斷段上(一〇一)

- (一)體性寬狹(四) 七四
 - (二)此據異生(四) 七四
 - (三)尚起貪瞋(四) 七四
 - (四)彼誤犯愚(四) 七四
 - (五)故起煩惱(四) 七四
 - (六)唯現聞生(四) 七四
 - (七)伏煩惱時(四) 七四
 - (八)不復現行(四) 七四
 - (九)乘將得(四) 七四
 - (一〇)然入地已(四) 七四
 - (一一)許依五地(四) 七四
 - (一二)又取前解(四) 七四
 - (一三)唯有利根(四) 七四
 - (一四)乘後超(四) 七四
 - (一五)超前三果(四) 七四
- 究二障伏斷段(一〇二)
- (一)經於百劫(四) 七五
 - (二)此通本來(四) 七五
 - (三)得沙門果(四) 七五
 - (四)若至上忍(四) 七五
 - (五)是名第三(四) 七五
 - (六)取捨任情(四) 七五
 - (七)或未得果(四) 七五
 - (八)無學迴心(四) 七五
 - (九)餘若逢佛(四) 七五
 - 四道段(一〇三) 七五

- (一)望前勝進(四) 七五
 - (二)或六行得(四) 七五
 - (三)但作非想(四) 七五
- 四六轉依段(一〇三)
- (一)決定應受(四) 七五
 - (二)今真非真(四) 七五
 - (三)廣大轉依(四) 七五
 - (四)安立斷惑(四) 七五
 - (五)此唯二乘(四) 七五
 - (六)轉齊二釋(四) 七五
 - (七)乘性別故(四) 七五

四涅槃樂段(一〇四)

- (一)清淨涅槃(四) 七五
 - (二)通相真如(四) 七五
 - (三)中一擇滅(四) 七五
 - (四)通障二果(四) 七五
- 四品智段(一〇五)
- (一)圓鏡智名(四) 七五
 - (二)衆生平等(四) 七五
 - (三)離獨法空(四) 七五
 - (四)轉識得智(四) 七五
 - (五)能無勝種(四) 七五
 - (六)諸處境識(四) 七五
 - (七)成事非真(四) 七五
 - (八)或二俱設(四) 七五
 - (九)事智開斷(四) 七五
- 四究竟意段(一〇六)
- (一)親光等言(四) 七五
 - (二)本說離略(四) 七五
 - (三)簡他受用(四) 七五
- 四身段(一〇七)
- (一)一身成道(四) 七五
 - (二)攝論自性身(四) 七五
 - (三)弟子一意(四) 七五
 - (四)意業非身(四) 七五

- (五)依法性上(四) 七五
 - (六)諸根相好(四) 七五
 - (七)見者居最上(四) 七五
 - (八)然由本爲(四) 七五
 - (九)初地以往(四) 七五
 - (一〇)業即三千(四) 七五
 - (一一)一佛繫屬(四) 七五
 - (一二)如螺髻髮上(四) 七五
- cf. No. 1585 成唯識論
cf. Nos. 2265-2266, 2267 唯識論同學鈔・唯識論
聞書・唯識論訓論日記・成唯識論略疏

No. 2263

唯識論同學鈔 (六十八卷)

[六・一]

① [日] Yui-shiki-ron-do-gaku-sho 同學鈔

② 日本(延久三)建保五 A. D. 1073-1217 良算抄

③ 大日本佛教全書第七六一七七

④ [原] 元亨四年寫藥師寺藏本 [校] 藥師寺藏古

寫本 ⑤ 大日本佛教全書本

⑥ 一辨教時(一)

- (一)證果迴心(一) 一
 - (二)互執有空(一) 一
 - (三)如來爲除(一) 一
 - (四)爰引六經(一) 一
 - (五)深密三時(一) 一
 - (六)般若唯識(一) 一
 - (七)十六會般若(一) 一
 - (八)一經五三時數(一) 一
 - (九)唯唯唯漸教(一) 一
 - (一〇)花嚴頓漸(一) 一
 - (一一)三獸渡水(一) 一
 - (一二)瑜伽釋論三時(一) 一
 - (一三)雪山部五事(一) 一
 - (一四)龍猛告空(一) 一
- 異本日錄 一

一 辨教時

(一) 證果迴心(一)	七
(二) 五執有定(一)	七
(三) 如來爲除(一)	八
(四) 爰引六經(一)	九
(五) 深密三時(一)	九
(六) 般若唯識(一)	一〇
(七) 十六會般若(一)	一一
(八) 一經互三時教(一)	一二
(九) 唯頓唯漸(一)	一三
(一〇) 花嚴頓漸(一)	一三
(一一) 又初七日(一)	一四
(一二) 三昧渡水(一)	一五
(一三) 初對外道(一)	一五
(一四) 瑜伽釋論三時(一)	一六
(一五) 雪山部五事(一)	一六
(一六) 龍猛皆空(一)	一六
(一七) 法輪自性體(一)(月)	一六
(一八) 第二時斷道(一)(月)	一六
(一九) 輪非輪(一)(月)	一六
(二〇) 了不了(一)(月)	一六
(二一) 普爲乘教(一)(月)	一六
(二二) 約理說(一)(月)	一六
(二三) 說如樂草(一)(月)	一六
(二四) 音教(一)(月)	一六
(二五) 提謂經大小(一)(月)	一六
(二六) 要集半滿教(一)(月)	一六
(二七) 此則唯法(一)(月)	一六
(二八) 又復設爾(一)(月)	一六
(二九) 爲定姓人(一)(月)	一六
二 辨教時(一)	一六
(一) 法輪自性體(一)	一六
(二) 第二時斷道(一)	一六
(三) 輪非輪(一)	一六
(四) 了不了(一)	一六

(五) 普爲乘教(一)

(六) 約理說(一)	一六
(七) 說如樂草(一)	一六
(八) 音教(一)	一六
(九) 提謂經大小(一)	一六
(一〇) 要集半滿教(一)	一六
(一一) 此則唯法(一)	一六
(一二) 又復設爾(一)	一六
(一三) 爲定姓人(一)	一六
三 種姓義上(一)	一六
(一) 聞大乘經(一)	一六
(二) 莊嚴不定(一)	一六
(三) 瑜伽五姓(一)	一六
(四) 衆生界增減(一)	一六
(五) 大悲闍提(一)	一六
(六) 瑜伽斷善(一)	一六
(七) 果成因不成(一)	一六
(八) 涅槃據理性(一)	一六
(九) 無姓眞理(一)	一六
(一〇) 楞伽第五無姓(一)	一六
(一一) 五難六答(一)	一六
(一二) 若有無種(一)	一六
四 種姓義下(一)	一六
(一) 無餘迴心(一)	一六
(二) 攝論十義(一)	一六
(三) 一乘一道(一)	一六
(四) 根本熱故(一)	一六
(五) 勝鬘四乘(一)	一六
(六) 楞伽聲聞乘姓(一)	一六
(七) 定姓比量(一)	一六
(八) 第七常沒(一)	一六
(九) 雖復發心(一)	一六
(一〇) 毛道生(一)	一六
(一一) 無姓比量(一)	一六
五 故體(一)	一六

(一) 無性教體(一)

(二) 護法教體(一)	一六
(三) 攝妄歸眞(一)	一六
(四) 攝相歸識(一)	一六
(五) 攝義歸名(一)	一六
(六) 推功歸本(一)	一六
(七) 汝唯無記(一)	一六
(八) 華嚴尋求(一)	一六
(九) 於無字上(一)	一六
(一〇) 一時聚集(一)	一六
(一一) 前三無記(一)	一六
(一二) 相違釋(一)	一六
(一三) 然獨覺教(一)	一六
(一四) 無唯說一乘(一)	一六
(一五) 增我斷故(一)	一六
(一六) 莊嚴本頌(一)	一六
(一七) 十支論攝論因明取捨(一)	一六
(一八) 瑜伽支分(一)	一六
六 歸敬(一)	一六
(一) 今論歸敬現身業歟(一)	一六
(二) 由語難過(一)	一六
(三) 然是虛妄(一)	一六
(四) 雖總言斷(一)	一六
(五) 本釋二師證文(一)	一六
(六) 此論所依(一)	一六
(七) 世親雖是(一)	一六
(八) 佛聖弟子(一)	一六
(九) 離報恩經(一)	一六
(一〇) 僧法佛次第(一)	一六
(一一) 普遊普說妙三身(一)	一六
(一二) 稽首無上良福田(一)	一六
(一三) 變化唯是(一)	一六
(一四) 無等妙法眞聖衆(一)	一六
(一五) 諸會眞淨究竟理(一)	一六
(一六) 亦僧寶攝(一)	一六

(七)無明敬法(一六)	五
(八)法門句義及次第(一六)	五
(九)般若燈論歸敬頌(一六)	五
(一〇)歸命大智海(一六)	五
(一一)敬禮無礙深(一六)	五
(一二)無唯敬別體(一六)	五
(一三)唯諸美體(一六)	五
(一四)諸論不說(一六)	五
(一五)若也所應(一六)	五
(一六)若無漏者正智所攝(一六)	五
(一七)名等詮所轉(一六)	五
(一八)多緣諦理(一六)	五
(一九)諸業界地(一六)	五
(二〇)上地不遠(一六)	五
(二一)是佛菩薩之所化作(一六)	五
(二二)中陰經大小(一六)	五
(二三)我即安忍(一六)	五
(二四)此世他世不為利益菩薩可有耶(一六)	五
(二五)初果離除當我二倒(一六)	五
(二六)諸法從緣生(一六)	五
(二七)皆獨覺姓(一六)	五
七緣起(一)	五
(一)若論顯理(一七)	五
(二)五識煩惱障(一七)	五
(三)四明二障體(一七)	五
(四)四地水火伏(一七)	五
(五)安忍相見執非執(一七)	五
(六)又不知親證(一七)	五
(七)彼分涅槃體(一七)	五
(八)真知平等(一七)	五
(九)無間解脫同斷障障(一七)	五
(一〇)佛所得法(一七)	五
(一一)意識計(一七)	五
(一二)全無分無(一七)	五
(一三)覺大智受想思散(一七)	五

(四)有境無心(一七)	七
八總標(一)	七
(一)是世間出故(一八)	七
(二)由假說我法(一八)	七
(三)無漏心執(一八)	七
(四)一法真俗相形(一八)	七
(五)第九識體(一八)	七
(六)軌在有法(一八)	七
(七)摩訶縛迦(一八)	七
(八)變似我法(一八)	七
九賢聖義(一)	七
(一)逆流生(一八)	七
(二)向不定(一八)	七
(三)隨信隨法(一八)	七
(四)一變受生(一八)(目)	七
(五)解見至(一八)	七
(六)二五品斷家(一八)	七
(七)聞聖者感一大生歡(一八)	七
(八)然不證者(一八)	七
(九)此言生者非是生有(一八)	七
(一〇)樂定樂慧種姓(一八)	七
(一一)得理更親(一八)	七
(一二)分品潤生(一八)	七
(一三)無智亦無得善巧(一八)	七
(一四)餘三善巧(一八)	七
(一五)菩薩藏經有十善巧(一八)	七
10三類境上(一)	七
(一)相見別種(一九)	七
(二)相質種別(一九)	七
(三)一種生處非應過(一九)	七
(四)或不熏彼種故(一九)	七
(五)安慧一分(一九)	七
(六)三類境限見分境歟(一九)	七
(七)各守自性(一九)	七
(八)如此相分(一九)	七

(九)然性種等(一九)	八
(一〇)心所緣獨影境(一九)	八
(一一)唯本有生(一九)	八
(一二)非黃見黃(一九)	八
(一三)後得智無為緣相分(一九)	八
(一四)後得智緣自相境相分(一九)	八
(一五)異地遠境(一九)	八
(一六)天眼耳識所緣(一九)	八
(一七)杖白他質(一九)	八
(一八)非天眼耳識眼耳二識緣遠境歟(一九)	八
11三類境下(一)	八
(一)種通情本(一九)	八
(二)影像非異熟(一九)	八
(三)互用緣難稱境相(一九)	八
(四)無漏從質即是無記(一九)	八
(五)熏成種子(一九)	八
(六)有漏第八緣無漏定過果色相分(一九)	八
(七)第八相應心所杖定果本質歟(一九)	八
(八)或聲難同(一九)	八
(九)八公餘末(一九)	八
(一〇)緣十八界見分各別歟(一九)	八
(一一)二禪以上起眼耳身三識緣上色等相分歟(一九)	八
(一二)必變下器(一九)	八
(一三)變本形類(一九)	八
(一四)下界八緣魚米等相分(一九)	八
(一五)九識以第六所變為質歟(一九)	八
(一六)生心應處(一九)	八
12總標(一)	八
(一)攝第七識(一九)	八
(二)似彼安住(一九)	八
(三)變似我法(一九)	八
(四)唯此論釋(一九)	八
13破我(一)	八
(一)心變似我(一九)	八

(一)更加後四(一、二).....	106
(二)眼身根四大種造之數(一、二).....	106
(三)我所執我量(一、二).....	106
(四)數論思我(一、二).....	106
(五)實是法執(一、二).....	106
(六)又既不可說(一、二).....	106
(七)又諸我見(一、二).....	106
(八)俱生分別(一、二).....	106
(九)其實亦有(一、二).....	106
(十)此據異生(一、二).....	106
(十一)依喜換得初二果數(一、二).....	106
(十二)麟角見道前伏三空以避過數(一、二).....	106
(十三)妄想斷故(一、二).....	106
(十四)准小乘說(一、二).....	106
(十五)一來果迴趣(一、二).....	106
(十六)定障伏斷(一、二).....	106
(十七)互用位五識緣過去數(一、二).....	106
(十八)數論(一).....	106
(十九)變易非本(一、二).....	106
(二十)既有三相(一、二).....	106
(二十一)勝論(一).....	106
(二十二)勝論師立五根五識數(一、二).....	106
(二十三)德句中香通常無常數(一、二).....	106
(二十四)今解亦唯現境(一、二).....	106
(二十五)四六句皆實(一、二).....	106
(二十六)破同異和合量(一、二).....	106
(二十七)有性離實量(一、二).....	106
(二十八)如實性(一、二).....	106
(二十九)破和合句義實有量(一、二).....	106
(三十)大白在天(一、二).....	106
(三十一)聲皆是常(一、二).....	106
(三十二)破餘乘(一、二).....	106
(三十三)滑澀等相狀(一、二).....	106
(三十四)香味假實(一、二).....	106
(三十五)自具大造(一、二).....	106

(一)識上色功能(一、二).....	116
(二)異熟等流總別(一、二).....	116
(三)心心所法有處寬遍數(一、二).....	116
(四)心心所有變異等流數(一、二).....	116
(五)眼等五根有變異等流數(一、二).....	116
(六)扶根聖有變異自性等流數(一、二).....	116
(七)勝定果色有處寬遍長養數(一、二).....	116
(八)西明定果色(一、二).....	116
(九)和合於識(一、二).....	116
(十)然依他故(一、二).....	116
(十一)表無表(一、二).....	116
(十二)正量部心心所利那滅數(一、二).....	116
(十三)能遮惡戒(一、二).....	116
(十四)佛果別解脫戒會得數(一、二).....	116
(十五)別解脫戒新種上立之數(一、二).....	116
(十六)動發勝思第二念已去數(一、二).....	116
(十七)動發勝思初念立別解脫戒數(一、二).....	116
(十八)若大乘師道定別解(一、二).....	116
(十九)意義無表(一、二).....	116
(二十)不相廢(一、二).....	116
(二十一)或餘實法量(一、二).....	116
(二十二)見道位立八聖道支數(一、二).....	116
(二十三)成就七寶(一、二).....	116
(二十四)以在他界(一、二).....	116
(二十五)無漏通果無記種(一、二).....	116
(二十六)不定姓異生性(一、二).....	116
(二十七)異生性通無變數(一、二).....	116
(二十八)命根無所屬(一、二).....	116
(二十九)命根所依(一、二).....	116
(三十)厭色齊心難(一、二).....	116
(三十一)有為相(一、二).....	116
(三十二)有為相量(一、二).....	116
(三十三)我宗無爲(一、二).....	116
(三十四)去來二世量(一、二).....	116
(三十五)滅相在過去(一、二).....	116

(一)薩婆多立一期四相數(一、二).....	126
(二)假買分位(一、二).....	126
(三)名句文(一、二).....	126
(四)非實證言量(一、二).....	126
(五)前未破故(一、二).....	126
(六)有別法處自性量(一、二).....	126
(七)亦依光明等(一、二).....	126
(八)不可難言(一、二).....	126
(九)定道二戒現行惡數(一、二).....	126
(十)別生名等非詮(一、二).....	126
(十一)名詮自性(一、二).....	126
(十二)色根現量(一、二).....	126
(十三)我土如來(一、二).....	126
(十四)世界既差(一、二).....	126
(十五)此界依光明等立名等數(一、二).....	126
(十六)餘佛世梵音聲相(一、二).....	126
(十七)他方佛土量(一、二).....	126
(十八)若迴心可爾(一、二).....	126
(十九)不大增長(一、二).....	126
(二十)無爲(一、二).....	126
(二十一)現所知法(一、二).....	126
(二十二)似現量比量數(一、二).....	126
(二十三)何能自悟(一、二).....	126
(二十四)真理一多(一、二).....	126
(二十五)有漏一識因(一、二).....	126
(二十六)惠證身不證等(一、二).....	126
(二十七)真如無爲假實(一、二).....	126
(二十八)體義知不知(一、二).....	126
(二十九)煩惱憂唯(一、二).....	126
(三十)法執(一、二).....	126
(三十一)又我唯總執(一、二).....	126
(三十二)大乘無超地(一、二).....	126
(三十三)簡過計故(一、二).....	126
(三十四)亦變相故(一、二).....	126
(三十五)圓鏡知自相應(一、二).....	126

(六)化地部相應不相應處(二二)	四八	(四)有漏唯本有生(二四)	五五	量四分義(一九)	一〇
三量猛亦(一)	四八	(五)據勝者說(二四)	六六	(一)然有漏識(二六)	一〇
(一)此吠世難(二二)	四九	(六)有漏轉齊(二四)	六六	(二)護法以前二分(二六)	一〇
(二)故今但難(二二)	四九	元種子義(八)	六七	(三)相分比重(二六)	一〇
(三)共轉各別(二二)	四九	(一)不簡差別(二五)	六七	(四)一切唯有覺(二六)	一〇
(四)雖作青解(二五)	五〇	(二)至果俱有(二五)	六八	(五)稍命智不曾受(二六)	一〇
(五)共相種子(二五)	五〇	(三)西明七義(二五)	六八	(六)此中有行相(二六)	一〇
二意識所變(六)	五一	(四)當果俱有義(二五)	六八	(七)三重並否(二六)	一〇
(一)異熟能變(二二)	五一	(五)有宗一(二五)	六八	(八)以無色界(二六)	一〇
(二)佛此亦緣(二二)	五一	(六)果顯現(二五)	六八	(九)業生心二性(二六)	一〇
(三)又互顯故(二二)	五一	(七)現有唯在因(二五)	六八	(一〇)雖緣真如(二六)	一〇
(四)不簡了故(二二)	五一	(八)此即勝軍(二五)	六八	(一一)四分建立量(二六)	一〇
(五)且准論文(二二)	五一	(九)轉生師(二五)	六八	攝唯識(一〇)	一〇
(六)因位無漏名異熟證(二二)	五一	(一〇)自類名種(二五)	六八	(一)大海同變(二七)	一〇
二三相(二)	五二	(一)遮薩婆多(二五)	六八	(二)如大梵變(二七)	一〇
(一)能藏所藏(二二)	五二	(二)俱有因取(二五)	六八	(三)如自在宮(二七)	一〇
(二)三相體相(二二)	五二	(三)極微緣相分(二五)	六八	(四)伐用樹木(二七)	一〇
(三)能作等六因(二二)	五二	(四)四無記同別種(二五)	六八	(五)聖應變機難(二七)	一〇
(四)異熟因非因(二二)	五二	(五)一向無記(二五)	六八	(六)當生實(二七)	一〇
(五)無漏應取(二二)	五二	(六)以重變故(二五)	六八	(七)欲界欲界同(二七)	一〇
(六)攝論因相(二二)	五二	(七)生引二因(二五)	六八	量定通(二〇)	一〇
二天因相廣釋(七)	五二	三所重(八)	六八	(一)唯有定通(二七)	一〇
(一)因相賴耶業種(二四)	五二	(一)何獨所重(二六)	六八	(二)欲界定果色(二七)	一〇
(二)從餘相分(二四)	五二	(二)既有一類(二六)(目)	六八	(三)上地起下地(二七)	一〇
(三)五種性別(二四)	五二	(三)具如受重(二五)	六八	(四)尋彼肉眼(二七)	一〇
(四)從真如所緣緣(二四)	五二	三能重(二)	六八	(五)佛放毫光(二七)	一〇
(五)轉識賴耶(二四)	五二	(一)異熟六識能重(二六)	六八	(六)聞謂比重(二七)	一〇
(六)自類相生(二四)	五二	(二)唯增顯減(二六)	六八	(七)唯可觀見(二七)	一〇
(七)若唯始起量(二四)	五二	(三)無漏唯增(二六)	六八	(八)生因關故(二七)	一〇
(八)此設計之(二四)	五二	(四)第四分能重(二六)	六八	(九)華嚴開無色界(二七)	一〇
(九)華嚴補實(二四)(目)	五二	(五)緣種子熏種子歟(二六)	六八	(一〇)西明定所變色(二七)	一〇
(一〇)八九一地化報(二四)	五二	三行相所緣(九)	六八	(一一)定通無差(二七)	一〇
(一一)設迦越者(二四)	五二	(一)丁謂了別(二六)	六八	(一二)佛果定通變現歟(二七)	一〇
(一二)分別論者(二四)	五二	(二)妄執習氣(二六)	六八	(一三)非是二界(二七)	一〇
(一三)自性清淨歟(二四)	五二	(三)然唯初解(二六)	六八	(一四)色界報色(二七)	一〇

一、緣根塵等(三)	一六
二、初禪等(三)	一六
三、心所相應門(三)	一六
(一)乃至未斷(三)	一六
(二)了別行相(三)	一六
(三)獨取境(三)	一六
(四)如受等法(三)	一六
(五)今此解好(三)	一六
(六)極相隣近(三)	一六
(七)總相和分別有別相相分數(三)	一六
(八)叙經部義(三)	一六
(九)今取界身足論(三)	一六
(十)觸別有體(三)	一六
(十一)離思分位(三)	一六
(十二)觸數實有量(三)	一六
(十三)觸覺用(三)	一六
(十四)謂心迴轉(三)	一六
(十五)不異定故(三)	一六
(十六)既說行相(三)	一六
(十七)唯受想業(三)	一六
(十八)境分齊相(三)	一六
(十九)性單命作(三)	一六
(二十)是別非遍(三)	一六
(二十一)事簡體多(三)	一六
(二十二)受俱門(三)	一六
(二十三)離境遠順(三)	一六
(二十四)定能令心(三)	一六
(二十五)三性門(三)	一六
(二十六)勝義無記(三)	一六
(二十七)自性無記法(三)	一六
(二十八)心所相例(三)	一六
(二十九)諸相應法(三)	一六
(三十)第三師例幾門(三)	一六
(三十一)以非希奇(三)	一六
(三十二)本有積爲因緣(三)	一六

(四)正義例相應門(三)	一六
(五)今加斷捨(三)	一六
一、因果齊斷門(三)	一六
(一)有半作用(三)	一六
(二)觀現在法(三)	一六
(三)據實道理(三)	一六
(四)故依觀成(三)	一六
二、斷捨門(三)	一六
(一)通餘九號(三)	一六
(二)修必不退(三)	一六
(三)法駁流中(三)	一六
(四)諸佛七動(三)	一六
(五)八地已上真俗合觀(三)	一六
(六)未能空中(三)	一六
(七)雖依生空(三)	一六
(八)住出以後長時而說(三)	一六
(九)地上超劫(三)	一六
(十)智慧一倍(三)	一六
(十一)八地以上名不退故(三)	一六
(十二)能一行中(三)	一六
三、衆名(三)	一六
(一)第八識衆名(三)	一六
(二)所知依得名(三)	一六
(三)所知依證文(三)	一六
(四)此爲所藏(三)	一六
(五)證無垢識(三)	一六
(六)此等在後(三)	一六
(七)現識名證文(三)	一六
(八)轉識名限因位賦(三)	一六
(九)分別事識(三)	一六
(十)合成四釋(三)	一六
(十一)如來無有(三)	一六
(十二)多依天住故(三)	一六
(十三)以非希奇(三)	一六
(十四)後亦不重(三)	一六

(三)許眼耳通(三)	一六
(四)不通無色(三)	一六
五、教義上(三)	一六
(一)無始時來界(三)	一六
(二)末那意識(三)	一六
(三)第七別依量(三)	一六
(四)第八別依量(三)	一六
(五)深密異譯(三)	一六
(六)此中約全(三)	一六
(七)懷我見者(三)	一六
(八)如海過風緣(三)	一六
(九)皆順無我量(三)	一六
(十)樂大樂者(三)	一六
(十一)勝軍比量(三)	一六
五、教義下(三)	一六
(一)莊嚴本頌(三)	一六
(二)非餘理故量(三)	一六
(三)多有所作(三)	一六
(四)證大覺故(三)	一六
(五)無大三乘過失(三)	一六
(六)能對治故(三)	一六
(七)上座部九心輪(三)	一六
(八)增一阿含大衆部經賦(三)	一六
(九)是食總別(三)	一六
(十)未臨命終(三)	一六
持種證(三)	一六
(一)此非正證(三)	一六
(二)業用證(三)	一六
(三)之所集起(三)	一六
(四)又心相續(三)	一六
(五)模塊作意(三)	一六
(六)若離不持種(三)	一六
(七)非一體類(三)	一六
(八)二樂無學(三)	一六
(九)極或實簡(三)	一六

(一) 清淨比量(三六)	二四	(二) 能與後後(四一)	二六	(六) 據生覺受(四三)	二六
(二) 彼特違害(三六)	二五	(三) 不現依止住食(四一)	二六	(七) 顯御論文(四三)	二六
(三) 何獨偏破(三六)	二五	(四) 清淨依止住食(四一)(目)	二六	(八) 業招眼等(四三)	二六
(四) 世俗門八識(三六)	二五	量 滅定證(元)	二六	(九) 他恒轉量(四三)	二六
異熟證(三六)	二五	(一) 細意識(四一)	二六	(一〇) 許現起識(四三)	二六
(一) 真報主(三六)	二五	(二) 世友問論(四一)	二六	(一一) 行蘊少分(四三)	二六
(二) 聲非異熟(三六)	二五	(三) 與意許宗(四一)	二六	(一二) 義理尚闕(四三)	二六
趣生證(三六)	二五	(四) 受想思慮遍行(四一)	二六	(一三) 以上簡旨(四三)	二六
(一) 阿修羅天趣所攝(三七)	二五	(五) 諸業界地(四一)	二六	(一四) 望本質證(四三)	二六
(二) 生得等(三七)	二五	(六) 散華引大(四一)	二六	(一五) 據因位中(四三)	二六
(三) 五趣感業(三七)	二五	(七) 等取有觸(四一)	二六	(一六) 非唯彼定(四三)	二六
(四) 非異熟法(三七)	二五	(八) 滅定第六心量(四一)	二六	(一七) 取目所緣(四三)	二六
(五) 無性界趣生體(三七)	二五	(九) 經部四種善(四一)	二六	無 開導依(四三)	二六
(六) 趣生體王所(三七)	二五	染淨證(四一)	二六	(一) 前二無記(四三)	二六
執受證(三七)	二五	(一) 心清淨故(四一)	二六	(二) 若增盛境(四三)	二六
(一) 能生覺受體(三七)	二五	(二) 生天後報業(四一)	二六	(三) 戲妄情惑(四三)	二六
(二) 執受五五因(三七)	二五	(三) 界地往還(四一)	二六	(四) 不假五引(四三)	二六
否 生死證(三七)	二五	(四) 如色聲等量(四一)	二六	(五) 開導依第二師(四三)	二六
(一) 次難陀等(三七)	二五	(五) 經部識支體(四一)	二六	(六) 依染汚意(四三)	二六
(二) 依染汚故(三七)	二五	(六) 雜經部師(四一)	二六	(七) 且據凡夫(四三)	二六
識名色互為緣證(三六)	二五	聖 第一能變(四一)	二六	(八) 雙取為優(四三)	二六
(一) 不依強伽(三七)	二五	(一) 七有漏時(四一)	二六	(九) 意則可通(四三)	二六
(二) 齊識退還(三七)	二五	(二) 以相順故(四一)(目)	二六	(一〇) 色法等無間緣(四三)	二六
(三) 既知從前(三七)	二五	美 三 依總標(四一)	二六	(一一) 一法未達未遍知(四三)	二六
三 四食證(三六)	二五	(一) 豫伽說三種依數恒定依(四一)	二六	(一二) 依緣同故(四一)(目)	二六
(一) 足果變段食(四一)	二五	(二) 種望種子(四一)	二六	(一三) 義明定故(四一)	二六
(二) 雖名通定果(四一)	二五	否 因緣依(元)	二六	否 所緣門(三)	二六
(三) 有洞定所變香味(四一)	二五	(一) 無種已生(四一)	二六	(一) 准對法論(四三)	二六
(四) 觸食體(四一)	二五	(二) 種生芽等(四一)	二六	(二) 據執為我(四三)	二六
(五) 即欲無滅(四一)	二五	天 俱有依(四一)	二六	(三) 火辨立自證分數(四三)	二六
(六) 思食體(四一)	二五	(一) 根難識故(四一)	二六	(四) 薩伽耶言(四三)	二六
(七) 希望為相(四一)	二五	(二) 難陀五根體(四一)	二六	(五) 但緣識識(四三)	二六
(八) 大乘法味(四一)	二五	(三) 俱有依第二師(四三)	二六	(六) 即除四人(四三)	二六
(九) 識食體(四一)	二五	(四) 輪安立(四三)	二六	(七) 果上許緣(四三)	二六
(一〇) 以不恒故(四一)	二五	(五) 亦取現業(四三)	二六	否 體性行相門(三)	二六

(一)名假施設(四)	三六〇
(二)佛果心王(四)	三六〇
(三)王由相應(四)	三六〇
空 染俱門(三)	三六〇
(一)又前一見(四)	三六〇
空 餘所相應門(三)	三六〇
(一)第七與定相應(四)	三六〇
(二)總取別境(四)	三六〇
(三)不定隨感(四)	三六〇
(四)以妄念(四)	三六〇
(五)夢緣付受(四)	三六〇
(六)明知第七(四)	三六〇
(七)事亦有疑(四)	三六〇
(八)見五地斷(四)	三六〇
(九)八遍染證文(四)	三六〇
空 受俱門(三)	三六〇
(一)第一定出苦(四)	三六〇
(二)於無相中(四)	三六〇
(三)非滅現(四)	三六〇
(四)若許喜樂(四)	三六〇
(五)即金剛心(四)	三六〇
(六)無漏起時難(四)	三六〇
空 三性門(三)	三六〇
(一)不障善故(四)	三六〇
空 界繫門(三)	三六〇
(一)若壽命終心(四)	三六〇
(二)現行為境(四)	三六〇
空 起滅分位門(三)	三六〇
(一)要集染污意(四)	三六〇
(二)出世道攝(四)	三六〇
(三)第七品數(四)	三六〇
(四)出世末那(四)	三六〇
(五)餘七識成佛(四)	三六〇
(六)俱有依中量(四)	三六〇
(七)未證法空量(四)	三六〇

(八)所立原因(五)	三六〇
空 分位行相(四)	三六〇
(一)八識永捨(五)	三六〇
(二)單生空(五)	三六〇
(三)果上許緣(五)	三六〇
(四)淺喻深喻(五)	三六〇
(五)法解(五)	三六〇
(六)二觀見分(五)	三六〇
(七)若望善緣(五)	三六〇
空 一教(四)	三六〇
(一)解脫義(四)	三六〇
(二)未計不然(四)	三六〇
古 六理證(五)	三六〇
(一)五識無能治故(五)	三六〇
(二)六有通治(五)	三六〇
(三)平等性智能伏道(五)	三六〇
(四)前師見等(五)	三六〇
(五)謂如五識(五)	三六〇
(六)假必依真(五)	三六〇
(七)等無間意有正思量之義(五)	三六〇
(八)由執我故(五)	三六〇
(九)相轉體(五)	三六〇
(一〇)漏隨順體(五)	三六〇
(一一)然有經中(五)	三六〇
(一二)以六八所緣攝五塵界(五)	三六〇
古 第三能變(五)	三六〇
(一)所取他境(五)	三六〇
(二)諸根互用(五)	三六〇
(三)佛果五塵(五)	三六〇
(四)法處有實色(五)	三六〇
(五)現業果化(五)	三六〇
(六)眼根有見有對(五)	三六〇
(七)現在七八二識(五)	三六〇
古 三性(五)	三六〇
(一)三性俱轉(五)	三六〇

(一)華嚴等流多少同時(五)	三六〇
(二)若有希冀(五)	三六〇
(三)定中身識起不起(五)	三六〇
(四)不應異地心(五)	三六〇
(五)初起五識(五)	三六〇
(六)無記五識(五)	三六〇
(七)思所成慮(五)	三六〇
空 心所相應門(三)	三六〇
(一)總別二相(四)	三六〇
(二)眾多別相(四)	三六〇
(三)所緣事不同(四)	三六〇
古 受俱門(三)	三六〇
(一)學法有支(五)	三六〇
(二)離生喜樂(五)	三六〇
(三)喜樂同別種(五)	三六〇
(四)第三觸見感(五)	三六〇
(五)愛通無記(五)	三六〇
(六)真俗合觀(五)	三六〇
(七)離受處異熱樂(五)	三六〇
(八)第四靜慮無漏喜樂(五)	三六〇
古 遍行(三)	三六〇
(一)作意遍行證文(五)	三六〇
(二)正因等相(五)	三六〇
古 別境(三)	三六〇
(一)此應復待餘(五)	三六〇
(二)體境類境(五)	三六〇
(三)說十非經(五)	三六〇
(四)乃至等流(五)	三六〇
(五)或因無(五)	三六〇
(六)等引定有心無心(五)	三六〇
古 善(三)	三六〇
(一)非自性善(五)	三六〇
(二)約入佛法(五)	三六〇
(三)且就有體(五)	三六〇
(四)境亦同此(五)	三六〇

(一)我法假實(六二)	三三
(二)慚愧俱起(六二)	三三
(三)餘惑不然(六二)	三三
(四)三念住亦爾(六二)	三三
(五)凡約彰顯(六二)	三三
(六)若爾即三念住(六二)	三三
(七)不害假實(六二)	三三
(八)無足精進(六二)	三三
(九)此應復待餘(六二)	三三
(十)捨不放過俱起(六二)	三三
(十一)非無礙俱(六二)	三三
大義別(六二)	三三

(一)本惑所攝故(六二)	三三
(二)不疑正慧證(六二)	三三
(三)正念知有無礙(六二)	三三
(四)又說性對治(六二)	三三
(五)有散亂以定為體義耶(六二)	三三
(六)正念知有三對治耶(六二)	三三
(七)不避有時(六二)	三三
(八)未決定信(六二)	三三
(九)空除信等(六二)	三三
(十)假立為一(六二)	三三
(十一)忿瞋俱起(六二)	三三
(十二)欲無輕安(六二)	三三
(十三)欲五識有輕安耶(六二)	三三
(十四)自性散動十五界有漏義歟(六二)	三三
(十五)若作此解(六二)	三三
(十六)苦根難名無漏(六二)	三三
(十七)不善業自性斷(六二)	三三
(十八)相應斷體(六二)	三三
(十九)五遍行全(六二)	三三
(二十)念定慧通三性歟(六二)	三三
(二十一)二十二根十二分通相應斷耶(六二)	三三
(二十二)若爾意再樂捨(六二)	三三
(二十三)據界地說(六二)	三三

尤六煩惱(四)

(一)顯通利鈍(六三)	三三
(二)餘約別通(六三)	三三
(三)貪無漏緣(六三)	三三
(四)難知極劣(六三)	三三
(五)通舍五見(六三)	三三
(六)疑唯迷理(六三)	三三
(七)心倒自性體(六三)	三三
(八)四倒體不取邪見(六三)	三三
(九)談一蘊(六三)	三三
(十)還字於蘊(六三)	三三

合六十二見上(四)

(一)命與身一(六四)	三三
(二)有邊一解(六四)	三三
(三)俱句是即離(六四)	三三
(四)亦即亦離見(六四)	三三
(五)亦六十劫(六四)	三三
(六)依諸見故因(六四)	三三
(七)未必上故(六四)	三三
(八)如過常說(六四)	三三
(九)由想所作(六四)	三三
(十)小想無量想依地(六四)	三三

合六十二見下(四)

(一)非等至唯尋伺起(六五)	三三
(二)在惡趣中(六五)	三三
(三)七斷滅論增損(六五)	三三
(四)難見色身(六五)	三三
(五)不逾八十(六五)	三三
(六)上下傍有邊無邊(六五)	三三
(七)邪見中邊無邊苦滅斷(六五)	三三
(八)滅諦斷中邊無邊見邊邪中何(六五)	三三
(九)或計解脫之我(六五)	三三
(十)五現涅槃(六五)	三三
(十一)苦諦斷證文(六五)	三三
(十二)不爾如何(六五)	三三

(三)若緣二俱增(六五)	三三
合十煩惱諸門分別上(四)	三三
(一)學現觀者(六六)	三三
(二)非預流等(六六)	三三
(三)此通俱生分別(六六)	三三
(四)與身邪見(六六)	三三
(五)分別煩惱與苦樂相應歟(六六)	三三
(六)第三禪第六與捨相應歟(六六)	三三
(七)欲界不共無明與喜相應歟(六六)	三三
(八)唯不善攝(六六)	三三
(九)又今疏斷(六六)	三三
(十)未至地煩惱有無(六六)	三三

合十煩惱諸門分別下(四)

(一)唯得起下(六六)	三三
(二)無彼起邪見(六六)	三三
(三)除緣行相(六六)	三三
(四)見戒二取緣下地歟(六六)	三三
(五)此但舉一(六六)	三三
(六)而有處言(六六)	三三
(七)唯唯別緣(六六)	三三
(八)亦應增疾難欲地故(六六)	三三
(九)然是總緣(六六)	三三
(十)別緣身邊一見(六六)	三三
(一)分別我見有總緣歟(六六)	三三
(二)共相作意斷惑(六六)(目)	三三
(三)數總行相(六六)	三三
(四)但迷一二(六六)	三三

(五)此緣人執爲論(六)..... 三九七
(六)身邊無事餘有事(六)..... 三九七
(七)見及相應法(六)..... 三九七
(八)有事無事(六)..... 三九七
△隨煩惱(四)..... 三九七

(一)攝舉別體量(六)..... 三九七
(二)除煩惱意(六)..... 三九七
(三)攝舉散亂相應緣(六)..... 三九七
(四)皆容俱起(六)..... 三九七
(五)此則是順(六)..... 三九七
(六)要託本質(六)..... 三九七
(七)無漏緣惑(六)..... 三九七
(八)少諸多諦(六)..... 三九七
△不定(四)..... 三九七

(一)於善染等(六)..... 三九七
(二)悔謂惡作(六)..... 三九七
(三)五蓋悔眠同歟(六)..... 三九七
(四)一門轉故(六)..... 三九七
(五)不深及深(六)..... 三九七
(六)思心所起推度用(六)..... 三九七
(七)依於尋伺(六)..... 三九七
(八)或退不退(六)..... 三九七
(九)顯山彼起(六)..... 三九七
(一〇)以有相分別攝計度歟(六)..... 三九七

(一)攝舉通緣世(六)..... 三九七
(二)約三乘通(六)..... 三九七
(三)非是尋故(六)..... 三九七
(四)但引本經(六)..... 三九七
(五)正思惟支體(六)..... 三九七
(六)准知此俱(六)..... 三九七
(七)必假尋伺(六)..... 三九七
△王所一異(四)..... 三九七
(一)三法起十六(六)..... 三九七
△五位無心(四)..... 三九七
(一)雪山同彼(六)..... 三九七

(三)准此即似(六)..... 三九七
(四)轉識暫起(六)..... 三九七
(五)即能引發(六)..... 三九七
(六)惡等勝故(六)..... 三九七
(七)即部行中(六)..... 三九七
(八)謂有無學(六)..... 三九七
(九)上食不定(六)..... 三九七
(一〇)滅定初起(六)..... 三九七
(一一)應陀夷經(六)..... 三九七
(一二)未必爲正(六)..... 三九七
(一三)寂靜解脫體(六)..... 三九七
(一四)然不退者(六)..... 三九七
(一五)然三等持(六)..... 三九七

△九難義(四)..... 三九七
(一)三界唯心(六)..... 三九七
(二)鏡中影像(六)..... 三九七
(三)相遠識相智(六)..... 三九七
(四)轉換本質(六)..... 三九七
(五)謂起證實(六)..... 三九七
(六)餘識識故量(六)..... 三九七
(七)唯識比量(六)..... 三九七
(八)一法中道(六)..... 三九七
(九)今問依他(六)..... 三九七
(一〇)然實五俱(六)..... 三九七
(一一)五同緣執(六)..... 三九七
(一二)顯揚影像色(六)..... 三九七

△四緣義上(四)..... 三九七
(一)此生等流(六)..... 三九七
(二)遠望當現(六)..... 三九七
(三)五蘊名實(六)..... 三九七
(四)第四分能攝(六)..... 三九七
(五)非彼自種子(六)..... 三九七
(六)故知現起(六)..... 三九七
(七)要生第四顯(六)..... 三九七
(八)王華報(六)..... 三九七

(三)准此即似(六)..... 三九七
(四)轉識暫起(六)..... 三九七
(五)即能引發(六)..... 三九七
(六)惡等勝故(六)..... 三九七
(七)即部行中(六)..... 三九七
(八)謂有無學(六)..... 三九七
(九)上食不定(六)..... 三九七
(一〇)滅定初起(六)..... 三九七
(一一)應陀夷經(六)..... 三九七
(一二)未必爲正(六)..... 三九七
(一三)寂靜解脫體(六)..... 三九七
(一四)然不退者(六)..... 三九七
(一五)然三等持(六)..... 三九七

(九)不異前受(六)..... 三九七
(一〇)或三地菩薩(六)..... 三九七
(一一)復有清淨世界(六)..... 三九七
(一二)處處不定(六)..... 三九七
(一三)初往土淨機(六)..... 三九七
(一四)即色究竟天攝(六)..... 三九七
(一五)漸悟自在宮欲界繫歟(六)..... 三九七
(一六)中陰經大小(六)..... 三九七
(一七)當舊大品(六)..... 三九七
(一八)經不說彼(六)..... 三九七
(一九)欲界生得善無間生上界方便善歟(六)..... 三九七
(二〇)隣彼勝心(六)..... 三九七
(二一)初得定生(六)..... 三九七
(二二)無色界生得無間生欲界不善心歟(六)..... 三九七
(二三)前師解好(六)..... 三九七
(二四)難知難疾(六)..... 三九七

△四緣義下所緣緣(四)..... 三九七
(一)是帶已相(六)..... 三九七
(二)第二緣字(六)..... 三九七
(三)非諸有情(六)..... 三九七
(四)唯說心王(六)..... 三九七
(五)非必有本質(六)..... 三九七
(六)或第六所變(六)..... 三九七
△增上緣(四)..... 三九七
(一)第十是遠(六)..... 三九七
(二)已知根次位(六)..... 三九七
(三)隨他相說(六)..... 三九七
(四)緣智已周(六)..... 三九七
(五)皆一乘根(六)..... 三九七
(六)傍緣得故(六)..... 三九七
(七)或二乘位(六)..... 三九七
(八)既名菩薩(六)..... 三九七
(九)八根能入(六)..... 三九七
(一〇)一分能入(六)..... 三九七
(一一)七根能入(六)..... 三九七

(九)不異前受(六)..... 三九七
(一〇)或三地菩薩(六)..... 三九七
(一一)復有清淨世界(六)..... 三九七
(一二)處處不定(六)..... 三九七
(一三)初往土淨機(六)..... 三九七
(一四)即色究竟天攝(六)..... 三九七
(一五)漸悟自在宮欲界繫歟(六)..... 三九七
(一六)中陰經大小(六)..... 三九七
(一七)當舊大品(六)..... 三九七
(一八)經不說彼(六)..... 三九七
(一九)欲界生得善無間生上界方便善歟(六)..... 三九七
(二〇)隣彼勝心(六)..... 三九七
(二一)初得定生(六)..... 三九七
(二二)無色界生得無間生欲界不善心歟(六)..... 三九七
(二三)前師解好(六)..... 三九七
(二四)難知難疾(六)..... 三九七

△四緣義下所緣緣(四)..... 三九七
(一)是帶已相(六)..... 三九七
(二)第二緣字(六)..... 三九七
(三)非諸有情(六)..... 三九七
(四)唯說心王(六)..... 三九七
(五)非必有本質(六)..... 三九七
(六)或第六所變(六)..... 三九七
△增上緣(四)..... 三九七
(一)第十是遠(六)..... 三九七
(二)已知根次位(六)..... 三九七
(三)隨他相說(六)..... 三九七
(四)緣智已周(六)..... 三九七
(五)皆一乘根(六)..... 三九七
(六)傍緣得故(六)..... 三九七
(七)或二乘位(六)..... 三九七
(八)既名菩薩(六)..... 三九七
(九)八根能入(六)..... 三九七
(一〇)一分能入(六)..... 三九七
(一一)七根能入(六)..... 三九七

(三)而不明利(七五).....	四七	(一)必杜第八(八三).....	四七	(九)既云令感(八五).....	四九
三十五依處上(五二).....	四七	(二)或前爲後緣(八三).....	四七	(一〇)此解遂下(八五).....	四九
(一)親者即近(八二).....	四七	(三)即無前過(八三).....	四七	(一一)難彼煩惱(八五).....	四九
(二)於近之中(八二).....	四七	(四)唯託心王(八三).....	四七	(一二)皆體非漏(八五).....	四九
(三)因聲無記(八二).....	四七	(五)理非唯識(八三).....	四七	(一三)十樂捨俱(八五).....	四九
(四)見言說(八二).....	四七	(六)此義雖勝(八三).....	四七	(一四)愛取因緣(八五).....	四九
(五)聞言說(八二).....	四七	(七)新所得法(八三).....	四七	九二 種生死(八五).....	四九
(六)聞聲言量(八二).....	四七	三業(五三).....	四七	(一)變易業因(八六).....	四九
(七)觀待因(八二).....	四七	(一)不動業(八三).....	四七	(二)不善論意(八六).....	四九
(八)若約能引(八二).....	四七	(二)總報業感異趣果歟(八三).....	四七	(三)作地言(八六).....	四九
(九)舉所證理(八二).....	四七	(三)法爾業種(八三).....	四七	(四)已得自在菩薩通初地歟(八六).....	四九
(一〇)尋伺地生起因(八二).....	四七	(四)望生現果(八三).....	四七	(五)漸悟悲增(八六).....	四九
(一一)多唯淨性(八二).....	四七	九三 重習(五三).....	四七	(六)乃是實身(八六).....	四九
(一二)引發因(八二).....	四七	(一)妄義顯境不同(八三).....	四七	(七)意成身通漸悟歟(八六).....	四九
(一三)有因法(八二).....	四七	(二)表義名言(八三).....	四七	(八)意成身通漸悟歟(八六).....	四九
(一四)本體既劣(八二).....	四七	(三)因位後得智熏果位種歟(八三).....	四七	(九)遂以無漏(八六).....	四九
(一五)滅法待因(八二).....	四七	(四)分別我見唯資糧位起證文(八三).....	四七	(一〇)初一果迴心依未至受變易歟(八六).....	四九
三十五依處下(五三).....	四七	九四 十二有支上(五五).....	四七	(一一)不執菩提(八六).....	四九
(一)自乘相引(八二).....	四七	(一)識支體(八四).....	四七	(一二)延壽法者(八六).....	四九
(二)彼非因緣故(八二).....	四七	(二)雜亂體名色支(八四).....	四七	(一三)下不知上(八六).....	四九
(三)望初自果(八二).....	四七	(三)現起報受(八四).....	四七	(一四)增壽變易(八六).....	四九
(四)牽引因通已潤歟(八二).....	四七	(四)唯不善攝(八四).....	四七	九五 三性義上(五七).....	四九
(五)依真見隨順立等無間緣歟(八二).....	四七	(五)發業無明(八四).....	四七	(一)意及意識(八七).....	四九
(六)依真見依處立所緣緣歟(八二).....	四七	(六)又據不善(八四).....	四七	(二)第七有相分別(八七).....	四九
(七)正位有漏善(八二).....	四七	(七)生引同時(八四).....	四七	(三)安慧無漏心執(八七).....	四九
(八)三性真如(八二).....	四七	(八)復依迷外(八四).....	四七	(四)謂現法樂聲聞八部(八七).....	四九
(九)土用依處得異熟果歟(八二).....	四七	九六 十二有支下(五五).....	四七	(五)准彼本計(八七).....	四九
(一〇)遠望當現(八二).....	四七	(一)無色界名色支(八五).....	四七	(六)身著識體(八七).....	四九
(一一)無間滅依處得等流果歟(八二).....	四七	(二)如下無明(八五).....	四七	(七)受著識體(八七).....	四九
(一二)就中脫略(八二).....	四七	(三)唯感別報(八五).....	四七	(八)仍非相分(八七).....	四九
(一三)境界依處得土用果歟(八二).....	四七	(四)定世破邪(八五).....	四七	(九)簡目共相(八七).....	四九
(一四)太寬太狹(八二).....	四七	(五)同小乘者(八五).....	四七	(一〇)漏無漏門圓成(八七).....	四九
(一五)土用依處得土用果歟(八二).....	四七	(六)學法有支(八五).....	四七	(一一)理事一異(八七).....	四九
(一六)清淨相違因(八二).....	四七	(七)豈以無漏(八五).....	四七	(一二)幻事喻(八七).....	四九
九 緣生分別(三三).....	四七	(八)覺者造引業歟(八五).....	四七	一〇三 性義(八六).....	四九

(一) 淹跡真如(八八)	五〇
(二) 根本後得二智境故(八八)	五〇
(三) 一種唯有漏(八八)	五〇
(四) 道理所成真實(八八)	五二
(五) 淨智所行真實(八八)	五二
(六) 第二真實能起人(八八)	五三
(七) 二取滅諦取擇滅故(八八)	五三
(八) 證非常滅故(八八)	五三
(九) 三解脫門十六行相相續(八八)	五三
101 三無性(八九)	五三
(一) 三性無性前後(八九)	五三
(二) 以顯了曾(八九)	五三
(三) 後二無性(八九)	五三
(四) 生言譯(八九)	五三
(五) 非破無因(八九)	五三
(六) 言勝義無(八九)	五三
(七) 若約遮詮(八九)	五三
(八) 而證第二(八九)	五三
(九) 勝義有財轉(八九)	五三
(一〇) 證得勝義(八九)	五三
(一一) 非境界故(八九)	五三
(一二) 無作四諦(八九)	五三
102 一種姓(八九)	五三
(一) 六處殊勝(八九)	五三
(二) 豈六位種(八九)	五三
(三) 本性住種姓(八九)	五三
(四) 用及用具(八九)	五三
(五) 習所成種姓(八九)	五三
(六) 仁王梵本(八九)	五三
(七) 仁王等覺(八九)	五三
(八) 位地十信(八九)	五三
(九) 仁王十善道(八九)	五三
(一〇) 汝等所行(八九)	五三
(一一) 非勝解行(八九)	五三
(一二) 佛現八相(八九)	五三

(三) 資糧菩薩現八相(八九)	五三
(四) 入心(八九)	五三
(五) 清淨增上意樂行(八九)	五三
(六) 初劫滿已(八九)	五三
(七) 將成時(八九)	五三
(八) 地前三十心齊等(八九)	五三
(九) 但三無數(八九)	五三
(一〇) 擇趣超劫(八九)	五三
103 資糧(八九)	五三
(一) 西明二障體(八九)	五三
(二) 然今七障(八九)	五三
(三) 所知障所障(八九)	五三
(四) 二障同體(八九)	五三
(五) 起者無始(八九)	五三
(六) 無明增故(八九)	五三
(七) 所知障品數(八九)	五三
(八) 伏煩惱時(八九)	五三
(九) 十力自性體(八九)	五三
104 加行(八九)	五三
(一) 義說三惠(八九)	五三
(二) 觀能取無(八九)	五三
(三) 觀樂障唐(八九)	五三
(四) 隨頂菩薩(八九)	五三
(五) 四尋思觀(八九)	五三
(六) 印順定(八九)	五三
(七) 下忍入圓成證(八九)	五三
(八) 心上變如(八九)	五三
(九) 然不堅執(八九)	五三
(一〇) 唯觀安立(八九)	五三
(一一) 依諸證處(八九)	五三
(一二) 不斷不能(八九)	五三
105 見道(八九)	五三
(一) 應色智等(八九)	五三
(二) 然五十五勝(八九)	五三
(三) 應加勝進(八九)	五三

(四) 與前各一(八九)	五三
(五) 准有釋有(八九)	五三
(六) 燈師二十九解(八九)	五三
(七) 雖有此理(八九)	五三
(八) 體義無別(八九)	五三
(九) 獨覺不還(八九)	五三
(一〇) 諸應觀事(八九)	五三
(一一) 第一現觀(八九)	五三
(一二) 非菩薩作(八九)	五三
(一三) 於修道中(八九)	五三
(一四) 自姓放法(八九)	五三
(一五) 二分俱無師(八九)	五三
(一六) 有義俱無(八九)	五三
106 六現觀(八九)	五三
(一) 亦非依主(八九)	五三
(二) 究竟現觀(八九)	五三
(三) 義現觀體(八九)	五三
(四) 法現觀體(八九)	五三
(五) 加行位立現觀(八九)	五三
(六) 真全後一分(八九)	五三
107 修道(八九)	五三
(一) 有義轉依(八九)	五三
(二) 聖姓所依(八九)	五三
(三) 聞思轉勝(八九)	五三
108 十勝行(八九)	五三
(一) 攝五句體(八九)	五三
(二) 五屬戒(八九)	五三
(三) 此說自姓(八九)	五三
(四) 生起即無細(八九)	五三
(五) 成所作自修(八九)	五三
(六) 第六唯攝(八九)	五三
(七) 定學唯無漏(八九)	五三
(八) 健行定(八九)	五三
(九) 餘三或七(八九)	五三

(一〇)直往近迦(九五)	五五	(四)然唯無漏(一〇一)	五五	(一〇)事智斷斷(一〇八)	五八
二一 車障(九三)	五五	二四 眞如(四)	五五	(一)諸處境識(一〇八)	五八
(一)非彼名滿(九五)	五五	(一)以無少法(一〇一)	五五	(二)成事非眞(一〇八)	五八
(二)猶有餘重(九五)	五五	(二)問滿眞如(一〇一)	五五	二九 究竟(六)	五八
(三)非善純正觀(九五)	五五	二五 六轉依(六)	五五	(一)論諸師(一〇四)	五八
(四)一身見等(九五)	五五	(一)決定應受果(一〇一)	五五	(二)親光等言(一〇四)	五八
(五)微細隨眠(九五)	五五	(二)不眞非眞(一〇一)	五五	(三)法界色攝(一〇四)	五八
(六)佛果障(九五)	五五	(三)便證得轉依(一〇一)	五五	(四)報佛常無常(一〇四)	五八
二三 障伏斷(四)	五五	二六 轉依義別(六)	五五	(五)彼時斷故(一〇四)	五八
(一)體性眞實(一〇一)	五五	(一)有漏諸師(一〇一)	五五	(六)安樂解脫身(一〇四)	五八
(二)此據異生(一〇一)	五五	(二)加行道頓伏(一〇一)	五五	(七)礙常住不壞(一〇四)	五八
(三)賢菩薩(一〇一)	五五	(三)安立諸智斷惑(一〇一)	五五	三〇 三身(六)	五八
(四)故起煩惱(一〇一)	五五	(四)轉齊一釋(一〇一)	五五	(一)弟子一意(一〇五)	五八
(五)彼誤見愚(一〇一)	五五	(五)見道可爾(一〇一)	五五	(二)初地以往(一〇五)	五八
(六)唯現潤生(一〇一)	五五	(六)或各別生(一〇一)	五五	(三)安養報化(一〇五)	五八
(七)三乘將得(一〇一)	五五	二七 涅槃(五)	五五	(四)變化長時淨土(一〇五)	五八
(八)然入地已(一〇一)	五五	(一)通相眞如(一〇一)	五五	(五)若非迴心(一〇五)	五八
(九)其不還亦爾(一〇一)	五五	(二)性淨涅槃(一〇一)	五五	(六)隨未登地(一〇五)	五八
(一〇)計依五地(一〇一)	五五	(三)二乘有學得有餘涅槃(一〇一)	五五	(七)攝論自性身(一〇五)	五八
(一一)超中一果依地(一〇一)	五五	(四)直往菩薩得二涅槃(一〇一)	五五	(八)四智俱現(一〇五)	五八
(一二)果後超一果(一〇一)	五五	(五)鈍根無生智(一〇一)	五五	(九)三身放道(一〇五)	五八
(一三)超前三果(一〇一)	五五	(六)決定迴心(一〇一)	五五	(一〇)意樂非身(一〇五)	五八
(一四)經於百劫(一〇一)	五五	(七)無餘擇非擇(一〇一)	五五	(一一)化心法義(一〇五)	五八
(一五)本性部行(一〇一)	五五	(八)受斷故(一〇一)	五五	(一二)以除二乘(一〇五)	五八
(一六)得沙門果(一〇一)	五五	(九)通障二果(一〇一)	五五	(一三)唯屬利地(一〇五)	五八
(一七)四生闕滅(一〇一)	五五	二八 四智(六)	五五	(一四)依法性土(一〇五)	五八
(一八)獨勝部行(一〇一)	五五	(一)圓鏡智得名(一〇一)	五五	(一五)諸根相好(一〇五)	五八
(一九)有宗部行斷惑(一〇一)	五五	(二)樂生平等(一〇一)	五五	(一六)果則三千(一〇五)	五八
(二〇)准彌伽說(一〇一)	五五	(三)轉識得智(一〇一)	五五	(一七)三心能化大小(一〇五)	五八
(二一)轉向餘乘(一〇一)	五五	(四)能重勝種(一〇一)	五五	(一八)一佛發願(一〇五)	五八
(二二)餘若達佛(一〇一)(目)	五五	(五)六入生空(一〇一)	五五	(一九)擇迦彌勒成佛前後(一〇五)	五八
二四 四道(四)	五五	(六)至無學位(一〇一)	五五	(二〇)見者居緣土(一〇五)	五八
(一)相望四道(一〇一)	五五	(七)必帶生空(一〇一)	五五	(二一)然山本爲(一〇五)	五八
(二)亦通能得(一〇一)	五五	(八)果恒唯一種(一〇一)	五五	(二二)乘無漏後得智變之化身土賊(一〇五)	五八
(三)但作非想(一〇一)	五五	(九)初地事智起師(一〇一)	五五	(三)如螺髻梵王(一〇五)	五八

(四)雜引生體(一〇五) 五五
(五)大慈立不共佛法數(一〇五) 五五
Of. No. 1585 成唯識論

唯識論開書・唯識論調論日記・成唯識論略疏

No. 2264

唯識論開書(二十七卷)

[卷之九]

①(日)Yushikuron-Kihogaki

②日本(永享)A. D. 1430)光胤記

③(原)天文年間為藥師寺藏本〔校〕無

④(一)第一自論第一卷始至得如實解故作此論(一)

(一)第二自若唯有識云何世間至所緣事亦勝義有

(二)第三自云何應知實無外境至諸有往來非常一

(三)第四自又所執我復有三種至隨自妄情種種計

(四)第五自自然諸我執略有一種至於汝有失非於我

(五)第六自若無實我至妄執為我(一)

(六)第七自又三足別大等是總至但是妄情計度為

(七)第八自勝論所執實等句義至成同異性唯假施

(八)第九自(一)

(九)第十自論第一卷始至是故四相皆是假立

(一〇)第十一自復如何知異重心等至准前理應皆

(一一)第十二自諸無為法離心等至應如見角

(一二)第十三自自然契經說有虛空等至故諸無為

(一三)第十四自非定實有(一)

(四)第二十三自外道餘乘所執實法至習氣擾濁

(五)第二十四自自作是難若無離識至故於識所

(六)第二十五自識所變相離無量種至名為異熟

(七)第二十六自自離已略說能變二名至略說唯有

(八)第二十七自一切種相應更分別至如是建立

(九)第二十八自自若種子皆熏故生至善等應為

(一〇)第二十九自分別論者難作是說至各有本有

(一一)第三十自自然種子義略有六種至是共相種所

(一二)第三十一自自依何等義立熏習名至是謂略說

(一三)第三十二自自此識行相所緣云何至即能量及

(一四)第三十三自又心心所若細分別至見人天等

(一五)第三十四自諸種子者謂異熟識至卷終(四)

(一六)第三十五自卷始至如無記法善惡俱招(五)

(一七)第三十六自如何此識非別境等至隨所應說

(一八)第三十七自阿賴耶識為斷為常至諸有智者

(一九)第三十八自自餘部說離無古來至爾時便入

(二〇)第三十九自自然第八識離諸有情至是謂此識

(二一)第四十自由此有者由有此識至非諸轉識有

(二二)第四十一自由此有者由有此識至非諸轉識有

(二三)第四十二自自餘部經中亦密意說至定唯顯此

(二四)第四十三自自引聖教當顯正理至故彼亦無

(二五)第四十四自自執色心自類無間至彼心即是

(二六)第四十五自自契經說有情流轉至彼心即是

(二七)第四十六自自契經說緣識至此即前因何

如言義(六)

(三)第四十二自自餘部經中亦密意說至定唯顯此

(四)第四十三自自引聖教當顯正理至故彼亦無

(五)第四十四自自執色心自類無間至彼心即是

(六)第四十五自自契經說有情流轉至彼心即是

(七)第四十六自自契經說緣識至此即前因何

(八)第四十七自自餘部執生死等至卷終(七)

(九)第四十八自自卷始至彼識則是此第八識(八)

(一〇)第四十九自自契經說住滅者至想亦應生不

(一一)第五十自自如受緣愛非一切受至無想等位類

(一二)第五十一自自契經說心雜染故至諸有智者

(一三)第五十二自自如是已說初能變相至要說本那

(一四)第五十三自自契復說理教相違至自能立故

(一五)第五十四自自契此說猶未盡理至若作是說

(一六)第五十五自自後開導依有義五識至皆不違理

(一七)第五十六自自自義此說亦不應理至或問導依

(一八)第五十七自自如是已說此識所依至亦帶思量

(一九)第五十八自自此意相應有幾心所至一類執我

(二〇)第五十九自自契彼轉餘發非理至卷終(九)

(二一)第六十自自契此說亦不應理至或問導依

(二二)第六十一自自契此說亦不應理至或問導依

(二三)第六十二自自契此說亦不應理至或問導依

(二四)第六十三自自契此說亦不應理至或問導依

(二五)第六十四自自契此說亦不應理至或問導依

- (五)第六十自卷始至應義等故不別說之(二) 七六
(五)第六十一自自此中有義未那唯有至餘不攝者
持入此機(二) 七六
(五)第六十二自云何應知此第七職至獨行不共
此彼俱有(二) 七六
(五)第六十三自又契經說眼識為緣至由斯賢聖
同阿羅漢(二) 七六
(五)第六十四自又契經說鼻生香樂至而識類別
實有八種(二) 七六
(五)第六十五自如是已說第二能變至非一生滅
無相違過(二) 七六
(五)第六十六自自義六識三性容俱至由此五位
種類差別(二) 七六
(五)第六十七自自此六轉識易脫不定至向名為變
況餘輕者(二) 七六
(五)第六十八自自義通一人天中者至諸佛已斷
有苦事故(二) 七六
(五)第六十九自自前所略標六位心所至此應復待
餘便有無窮大(二) 七六
(五)第七十自自云何為念於曾習境至定非遍行如
信食等(二) 七六
(五)第七十一自自義此五定互相資至卷終(三) 七六
(五)第七十二自自卷始至於已益損名自他故(四) 七六
(五)第七十三自自無貪等者等無瞋癡至所餘寂靜
即心等故(四) 七六
(五)第七十四自自云何不害於諸有情至攝衆生時
有不害故(四) 七六
(五)第七十五自自自義彼說未為應理至憍類由斯
起亦無失(五) 七六
(五)第七十六自自云何為疑於諸諸理至說為邪見
非一取捨(五) 七六
(五)第七十七自如是總別十煩惱中至爾時得與
覺相應故(五) 七六
- (六)第七十九自自義俱生身邊二見至非學無學
微唯善故(五) 七六
(六)第八十自自此十煩惱何所斷耶至不可執為唯
是貪分(六) 七六
(六)第八十一自自云何為惱忿恨為先是彼等流
非即彼性(六) 七六
(六)第八十二自自云何攝學令心於境至論復說彼
遍染心故(六) 七六
(六)第八十三自自云何散亂於諸所緣至中大隨流
亦如實義(六) 七六
(六)第八十四自自如是二十與別境俱至卷終(六) 七六
(六)第八十五自自卷始至故置此言深為有用(七) 七六
(六)第八十六自自此中尋伺定是假有至不能尋察
名等義故(七) 七六
(六)第八十七自自惡作睡眠唯欲界有至是謂大乘
真俗妙理(七) 七六
(六)第八十八自自已說六識心所相應至能感彼天
異熟果故(七) 七六
(六)第八十九自自及無心一定者至生上五地皆得
後起(七) 七六
(六)第九十自自若伏下惑能起此定至相見俱有種
種相故(八) 七六
(六)第九十一自自何故諸識同類不俱至又說有情
隨心垢淨(八) 七六
(六)第九十二自自又說成就四智菩薩至由此慈尊
說前二頌(八) 七六
(六)第九十三自自若諸色處亦識為體至故定應信
一切唯識(九) 七六
(六)第九十四自自若唯有識都無外緣至諦與無記
相望亦然(九) 七六
(六)第九十五自自此何界後引生無漏至一切位中
有無不定(九) 七六
(六)第九十六自自第七心品未轉依位至卷終(九) 七六
- (六)第九十七自自卷始至謂彼不遠生等事故(一〇) 八三
(六)第九十八自自如是十因二因所攝至初能起生
處進退如是(一〇) 八三
(六)第九十九自自所說因緣必應有果至十因四緣
一切容得(一〇) 八三
(六)第一百自自勝論已了應辨正論至如餘論中具廣
分別(一〇) 八三
(六)第一百一自自雖有內識而無外緣至俱等餘文義
如前釋(一〇) 八三
(六)第一百二自自復次生死相續由感業苦至身壞命
終乃名為死(一一) 八三
(六)第一百三自自老非定有附死立支至分位相生說
識等五(一一) 八三
(六)第一百四自自何緣發業總立無明至餘九皆通見
終所斷(一一) 八三
(六)第一百五自自自義一切皆通一斷至於前諸斷如
應當知(一二) 八三
(六)第一百六自自十樂捨俱受不與受至妙用難測名
不思議(一二) 八三
(六)第一百七自自或名意識身隨意願成故至由此應
知唯有內識(一二) 八三
(六)第一百八自自若唯有識何故世尊(一三) 八三
(六)第一百九自自依他業緣而得起故至無顛倒故問
成實攝(一三) 八三
(六)第一百十自自如是三性與七真如至餘四皆是圓
成實攝(一三) 八三
(六)第一百十一自自三性六法相攝云何至後一真實
唯屬第(一三) 八三
(六)第一百十二自自三性四諦相攝云何至卷終(一三) 八三
(六)第一百十三自自卷始至復今信人唯識相性(一四) 八三
(六)第一百十四自自初發糧位其相云何至堅固熾然
(一四) 八三

修諸勝行(四)

八六

(一)第百十五日自次加行位其相云何至未證唯識

真勝義故(三).....八六

(二)第百十六日自次通達位其相云何至後相見道

後得智攝(三).....八六

(三)第百十七日自諸後得智有二分邪至在大牟尼

名法身故(三).....八六

(四)第百十八日自云何證得一種轉依至一一皆應

四句分別(三).....八六

(五)第百十九日自此凡有十不增減者至或互相資

或二合說(三).....八六

(六)第百二十日自十與三學互相攝者至而皆攝在

十到彼岸(三).....八六

(七)論第十卷中三分一自謂生得謂大菩提至二轉

依果皆此攝故(三).....八六

cf. No. 1585 成唯識論

cf. Nos. 2261, 2262, 2263, 2267 成唯識論本文抄・唯識論同學鈔・唯識論訓論日記・成唯識略疏

No. 2265

唯識論訓論日記(一)卷 [天・九]

① [日] Yūshiki-ron-kun-ton-riki

② 日本(嘉吉元—寬正五 A. D. 1441-1469) 光

胤草

③ [原] 享保八年寫樂師寺藏本 [校] 無

④ 第一卷.....九六

(一)數論段.....九六

(二)勝論段.....九六

⑤ 第四卷.....九六

(一)自卷始至被識即是此第八識.....九六

(二)自又契經說至入此定故.....九六

(三)自又契經說心難染故至恒依彼識取所緣故.....九六

(四)自諸心心所皆有所依至使與一切眾教相違.....九六

⑥ 第八卷.....九六

(一)十二有支.....九六

cf. No. 1585 成唯識論

cf. Nos. 2261-2264, 2267 成唯識論本文抄・唯識論同學鈔・唯識論問答・成唯識略疏

No. 2266

成唯識論述記集成編(四十五卷) [天・九]

① [日] Jōyūshiki-ron-jū-ji-jū-pan 述記集成編・集成編

② 日本(延寶—延享 A. D. 1675-1747) 湛慈撰

③ [原] 寬文八年寫大正大學藏本 [校] 享保十七年

寫大谷大學藏本

④ 疏第一本(一).....九六

(一)疏第一本(一).....九六

(二)疏第一本(一).....九六

(三)疏第一本(一).....九六

(四)疏第一本(一).....九六

(五)疏第一本(一).....九六

(六)疏第一本(一).....九六

(七)疏第一本(一).....九六

(八)疏第一本(一).....九六

(九)疏第一本(一).....九六

(十)疏第一本(一).....九六

(十一)疏第一本(一).....九六

(十二)疏第一本(一).....九六

(十三)疏第一本(一).....九六

(十四)疏第一本(一).....九六

(十五)疏第一本(一).....九六

(十六)疏第一本(一).....九六

(十七)疏第一本(一).....九六

(十八)疏第一本(一).....九六

(十九)疏第一本(一).....九六

(二十)疏第一本(一).....九六

cf. No. 1585 成唯識論述記

No. 2267

成唯識論略疏(六卷) [天・九]

① [日] Jōyūshiki-ron-yakusho

② 日本(寶永—天明元 A. D. 1707-1781) 普寂撰

③ [原] 著者自筆東京目黑長泉院藏本

④ (一)明論教興(一).....九六

(二)時教分齊(一).....九六

(三)藏乘所攝(一).....九六

(四)能詮教體(一).....九六

(五)所詮宗趣(一).....九六

(六)教所攝機(一).....九六

(七)傳譯不同(一).....九六

(八)弘通得失(一).....九六

(九)日域傳來(一).....九六

(十)隨文解釋(一).....九六

cf. No. 1585 成唯識論

cf. Nos. 2262-2265 成唯識論本文抄・唯識論同學鈔・唯識論問答・唯識論訓論日記

No. 2268

注三十頌(一卷) [天・九]

① [日] Chōsan-jū-ju

② 日本(久壽—建保元 A. D. 1155-1213) 貞愛

注釋

③ 大日本佛教全書第廿

④ [原] 大日本佛教全書本 [校] 明徳元年寫樂師

寺藏本

⑤ (一)唯識三種.....九六

(二)宗前教叙分.....九六

(三)依教廣成分.....九六

(四)釋結施顯分.....九六

cf. No. 1585 唯識三十頌

No. 2269

攝大乘論釋略疏(五卷) [天・九]

① [日] Shō-dai-jō-ron-shaku-yaku-sho

② 日本(寶永—天明元 A. D. 1707-1781) 普寂疏

③日本大藏經諸大乘論章疏一	
④〔原〕龍谷大學藏寫本〔校〕日本大藏經本	
⑤一教興所因(一)	一〇
⑥藏教所攝(一)	一〇
⑦新詮宗趣(一)	一〇
⑧能論教體(一)	一〇
⑨教所被機(一)	一〇
⑩依止差別(一)	一一
⑪遣除情計(一)	一一
⑫攝救時弊(一)	一一
⑬傳譯不同(一)	一一
⑭隨文解釋(一)	一一
⑮釋依止勝相品(一)	一一
⑯家名品(一)	一一
⑰無等聖教章(一)	一一
⑱十義次第章(一)	一一
⑲衆名章(一)	一一
⑳釋相品(一)	一一
㉑相章(一)	一一
㉒唯習章(一)	一一
㉓不一異章(一)	一一
㉔更互爲因果章(一)	一一
㉕因果別不別章(一)	一一
㉖緣生章(一)	一一
㉗四緣章(一)	一一
㉘釋引證品(一)	一一
㉙煩惱不淨章(一)	一一
㉚業不淨章(一)	一一
㉛生不淨章(一)	一一
㉜世間淨章(一)	一一
㉝出世間淨章(一)	一一
㉞順道理章(一)	一一
㉟釋差別品(一)	一一
㊱言說章(一)	一一
㊲我見章(一)	一一

㊳有分章(一)	一一
㊴引生章(一)	一一
㊵果報章(一)	一一
㊶緣相章(一)	一一
㊷相續章(一)	一一
㊸釋應知勝相品(一)	一一
㊹一相章(一)	一一
㊺差別章(一)	一一
㊻分別章(一)	一一
㊼顯了意依章(一)	一一
㊽釋應知入勝相品(一)	一一
㊾正入相章(一)	一一
㊿能入入章(一)	一一
一入境界章(一)	一一
二入位章(一)	一一
三入方便道章(一)	一一
四入資糧章(一)	一一
五入資糧果章(一)	一一
六入智用章(一)	一一
七智依止章(一)	一一
八智差別章(一)	一一
④釋入因果勝相品(一)	一一
一因果位章(一)	一一
二成立六數章(一)	一一
三相章(一)	一一
四次第章(一)	一一
五立名章(一)	一一
六修習章(一)	一一
七差別章(一)	一一
八攝章(一)	一一
九對治章(一)	一一
十功德章(一)	一一
十一互顯章(一)	一一
⑤釋入因果修差別勝相品(一)	一一
一對治章(一)	一一

三立名章(四)	一三
三得相章(四)	一三
四修相章(四)	一三
五修時章(四)	一三
⑥釋依戒學勝相品(四)	一三
⑦釋依心學處勝相品(四)	一三
⑧釋依慧學差別勝相品(四)	一三
⑨釋學果寂滅勝相品(四)	一三
⑩釋智差別勝相品(五)	一三
⑪cf. No. 1555 攝大乘論釋	一三

No. 2210

因明論疏明燈抄(十二卷)

〔六・四〕

①〔日〕In-myo-ron-sho-myo-to-sho 因明明燈抄・明燈鈔

②日本(天應元 A. D. 781) 善珠抄

③大日本佛教全書第廿三

④〔原〕大日本佛教全書本〔校〕元文三年寫樂師寺藏本

⑤cf. No. 1840 因明入正理論疏

⑥cf. Nos. 2271—2274 因明大疏抄・因明大疏融貫鈔・因明大疏導・因明大疏裏書

No. 2211

因明大疏抄(四十卷)

〔六・四〕

①〔日〕In-myo-dai-sho-sho

②日本(仁平元一 A. D. 1151—1152) 藏後撰

③〔原〕寛文延寶年間寫東大寺藏本〔校〕榮師寺藏古寫本

④cf. No. 1840 因明入正理論疏

⑤cf. Nos. 2270, 2273—2274 因明論疏明燈抄・因明大疏融貫鈔・因明大疏導・因明大疏裏書

No. 2212

因明大疏融貫鈔(九卷)

〔六・四〕

①(日) Im-myo-dai-sho-yu-kun-sho 因明入正理論疏解讀貫鈔

②日本(寶曆五—貞政) A. D. 1755—1790 基辨撰

③(原) 藥師寺藏著者自筆本

④(目) 自疏序文始至標名第一釋終(一)

⑤(目) 自標名第二釋初至標妨難竟(一)……………三

⑥(目) 自入本文始至古今會釋第二終(三)……………六

⑦(目) 自古至今會釋第三釋之始至古今同異之終(四)……………九

⑧(目) 自八義同異至釋能立義尾(五)……………十二

⑨(目) 自示相廣陳初至顯宗依之竟(六)……………十六

⑩(目) 自示因相始至遮過立初相名第六段終(六)……………二十一

⑪(目) 自明因初相中第五明立名非重言至即成九也(七)……………二十五

⑫(目) 因明入正理論(八)

cf. Nos. 2270, 2271, 2273, 2274 因明論疏明燈抄・因明大疏抄・因明大疏遺・因明大疏表書

No. 2273

因明大疏遺 (三卷) [K. 311]

①(日) Im-myo-dai-sho-do 因明入正理論大疏遺

②日本(延應)一貞觀 10 A. D. 789—868 明詮撰

③(原) 享保八年寫藥師寺藏本 [校] 龍谷大學藏寫本

④(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑤(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑥(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑦(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑧(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑨(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑩(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑪(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑫(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑬(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑭(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑮(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑯(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑰(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑱(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑲(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑳(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉑(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉒(目) 明燈抄一本(上)……………三

遺書・因明論大疏裏書

①日本(延應)一貞觀 10 A. D. 789—868 明詮著

②(原) 明治二十四年刊本 [校] 明和九年寫龍谷大學藏本

③(目) 明燈抄一本(上)……………三

④(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑤(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑥(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑦(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑧(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑨(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑩(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑪(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑫(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑬(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑭(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑮(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑯(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑰(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑱(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑲(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑳(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉑(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉒(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉓(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉔(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉕(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉖(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉗(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉘(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉙(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉚(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉛(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉜(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉝(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉞(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉟(目) 明燈抄一本(上)……………三

㊱(目) 明燈抄一本(上)……………三

①日本(天延) A. D. 976 真興集

②卷上(原) 文明十一年寫東大寺藏本 [校] ③元祿十年刊藥師寺藏本 ④島田乾三郎藏古寫本

⑤(原) 曆應三年寫東大寺藏本 [校] 同前

⑥(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑦(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑧(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑨(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑩(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑪(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑫(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑬(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑭(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑮(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑯(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑰(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑱(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑲(目) 明燈抄一本(上)……………三

⑳(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉑(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉒(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉓(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉔(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉕(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉖(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉗(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉘(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉙(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉚(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉛(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉜(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉝(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉞(目) 明燈抄一本(上)……………三

㉟(目) 明燈抄一本(上)……………三

㊱(目) 明燈抄一本(上)……………三

㊲(目) 明燈抄一本(上)……………三

㊳(目) 明燈抄一本(上)……………三

㊴(目) 明燈抄一本(上)……………三

①〔原〕大日本佛教全書本〔校〕大谷大學藏寫本

(A)立量勘通事(一)……………三〇
(B)立量能別事(二)……………三〇
(C)成立有法量勘同異品義(三)……………三〇
(D)唯識比量所淨宗事(四)……………三〇
(E)意許三重事(五)……………三〇
(F)不樂爲片差別(六)……………三〇
(G)自比量生敵證智事(七)……………三〇
cf. No. 1840 Fasc. 3 因明入正理論疏卷下

②〔原〕相違因(一)……………三六
(一)局通對(二)……………三六
(二)先後後說對(三)……………三六
(三)言陳意對(四)……………三六
(四)法自相(五)……………三六
(五)法差別(六)……………三六
(六)有法自相(七)……………三六
(七)有法差別(八)……………三六
(八)因違(九)……………三六
(九)因違(十)……………三六
(十)初料簡(十一)……………三六
(十一)法自相下(十二)……………三六
(十二)法差別下(十三)……………三六
(十三)有法自相下(十四)……………三六
(十四)有法差別下(十五)……………三六
(十五)後料簡上(十六)……………三六
(十六)後料簡下(十七)……………三六
(十七)明本抄日記……………三六
cf. No. 1840 Fasc. 3 因明入正理論疏卷下

③〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

起信論抄出(一)卷……………三六
cf. No. 1668 釋摩訶衍論

④〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

釋摩訶衍論指事(二)卷……………三六
cf. No. 1668 釋摩訶衍論

⑤〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

釋摩訶衍論指事(三)卷……………三六
cf. No. 1668 釋摩訶衍論

明要抄(五)卷……………三六
cf. No. 1840 Fasc. 3 因明入正理論疏卷下

⑥〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

釋摩訶衍論指事(四)卷……………三六
cf. No. 1668 釋摩訶衍論

⑦〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

釋摩訶衍論指事(五)卷……………三六
cf. No. 1668 釋摩訶衍論

⑧〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

釋摩訶衍論指事(六)卷……………三六
cf. No. 1668 釋摩訶衍論

⑨cf. No. 1668 釋摩訶衍論
cf. Nos. 2284, 2285—2290 釋摩訶衍論指事・釋摩訶衍論決疑破難會釋抄・釋摩訶衍論立義分略釋・釋摩訶衍論應教鈔・釋摩訶衍論私記・釋摩訶衍論勘注

⑩〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

⑪〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

⑫〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

⑬〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

⑭〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

⑮〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

論勘注

No. 2288

釋摩訶衍論應教鈔 (一卷)

〔梵・五九〕

①〔日〕Shakunika-enron-shō-shō

②日本(嘉祿二 A. D. 1226) 道範記

③〔原〕文久二年(觀智院藏本)〔校〕嘉永三年

④高野山大學圖書館藏本 ⑤大正六年爲小田

慈舟藏本

⑥(一)論大綱之事

(二)頌頌之事

(三)初二頌之事

(四)今造此論等之事

(五)論別之事

(六)總有一百部之事

(七)建立同一相之事

(八)十藏之事

(九)持其行法隨應不失所以立名曰藏焉也之事

(一〇)總百洛叉數事

(一一)六馬鳴之事

(一二)八萬四千四十八種之事

(一三)於妙覺地有眞實份之事

(一四)本趣之事

(一五)開總體之事

(一六)信根十義之事

(一七)五分次第之事

(一八)八因緣之事

(一九)謂爲八種根本總體作正因緣之事

(二〇)開提不情等四障之事

(二一)四種根事

(二二)如來在世即不須論之事

(二三)受教實行有眞分際之事

(二四)立義分之事

(二五)一心二門之事

(二六)前言法者謂衆生心之事

(二七)或從能入建立其名之事

(二八)三大義之事

(二九)何故不二摩訶衍法無因緣耶事

(三〇)菩薩一乘一切異生亦如是事

(三一)今論不二與華嚴圓周性海同異之事

(三二)配當外門法之事

⑥cf. No. 1668 釋摩訶衍論

cf. Nos. 2284—2287, 2289, 2290 釋摩訶衍論指事・釋

摩訶衍論指事・釋摩訶衍論決疑破難會釋抄・釋

摩訶衍論立義分略釋・釋摩訶衍論私記・釋摩訶

衍論勘注

摩摩訶衍論私記 (一卷)

〔梵・五九〕

①〔日〕Shakunika-enron-shi-hi

②日本(德富 A. D. 1808) 信堅記

③日本大藏經眞行密教論章疏下

④〔原〕觀智院藏古寫本〔校〕日本大藏經本

⑤cf. No. 1668 釋摩訶衍論

cf. Nos. 2284—2288, 2290 釋摩訶衍論指事・釋

摩訶衍論指事・釋摩訶衍論決疑破難會釋抄・釋

摩訶衍論立義分略釋・釋摩訶衍論應教鈔・釋摩

訶衍論勘注

⑦校本上下二卷

釋摩訶衍論勘注 (二十四卷)

〔梵・六〇〕

①〔日〕Shakunika-enron-kanzhin 釋論勘注

②日本(文保元—元應二 A. D. 1317—1320) 賴實撰

③〔原〕歷年問寫觀智院藏本〔校〕版本

④(一)序(一)

(二)第一之一(一)

1 眞實所學事

2 大意事

3 眞論偽論事

4 今論顯密分別事

5 本論顯密分別事

6 法門建立事

7 三十三與三十七章聖屬事

8 兩部配屬事

9 題額事

10 釋字事

11 摩訶衍事

12 論事

13 卷第一事

14 起信事

15 造主事

16 序正流通事

17 四法次第事

(三)第一之二(三)

1 百經眷屬事

2 造論時事

3 馬鳴名事

4 不釋題額事

(四)第一之三(四)

1 論始必假歸命事

2 所歸佛寶三身分別事

3 十最事

4 頓斷四住地事

5 七惡軍事

6 八邪林事

7 九結科事

8 十纏繩事

9 九十六種外道事

10 十勝事

11 十義分別事

12 不二機事

13 他師所釋事

14 以信爲本事

15 五分配立事

(五)第一之三(五).....	三〇
1 場伽經通上下・轉駁事	三〇
(六)第二之三(六).....	三〇
(七)第二之三(七).....	三〇
(八)第二之三(八).....	三〇
(九)第二之三(九).....	三〇
(一〇)第二之三(一〇).....	三〇
(一一)第二之三(一一).....	三〇
(一二)第二之三(一二).....	三〇
(一三)第二之三(一三).....	三〇
(一四)第二之三(一四).....	三〇
(一五)第二之三(一五).....	三〇
(一六)第二之三(一六).....	三〇
(一七)第二之三(一七).....	三〇
(一八)第二之三(一八).....	三〇
(一九)第二之三(一九).....	三〇
(二〇)第二之三(二〇).....	三〇
(二一)第二之三(二一).....	三〇
(二二)第二之三(二二).....	三〇
(二三)第二之三(二三).....	三〇
(二四)第二之三(二四).....	三〇
(二五)第二之三(二五).....	三〇
(二六)第二之三(二六).....	三〇
(二七)第二之三(二七).....	三〇
(二八)第二之三(二八).....	三〇
(二九)第二之三(二九).....	三〇
(三〇)第二之三(三〇).....	三〇
(三一)第二之三(三一).....	三〇
(三二)第二之三(三二).....	三〇
(三三)第二之三(三三).....	三〇
(三四)第二之三(三四).....	三〇
(三五)第二之三(三五).....	三〇
(三六)第二之三(三六).....	三〇
(三七)第二之三(三七).....	三〇
(三八)第二之三(三八).....	三〇
(三九)第二之三(三九).....	三〇
(四〇)第二之三(四〇).....	三〇
(四一)第二之三(四一).....	三〇
(四二)第二之三(四二).....	三〇
(四三)第二之三(四三).....	三〇
(四四)第二之三(四四).....	三〇
(四五)第二之三(四五).....	三〇
(四六)第二之三(四六).....	三〇
(四七)第二之三(四七).....	三〇
(四八)第二之三(四八).....	三〇
(四九)第二之三(四九).....	三〇
(五〇)第二之三(五〇).....	三〇
(五一)第二之三(五一).....	三〇
(五二)第二之三(五二).....	三〇
(五三)第二之三(五三).....	三〇
(五四)第二之三(五四).....	三〇
(五五)第二之三(五五).....	三〇
(五六)第二之三(五六).....	三〇
(五七)第二之三(五七).....	三〇
(五八)第二之三(五八).....	三〇
(五九)第二之三(五九).....	三〇
(六〇)第二之三(六〇).....	三〇
(六一)第二之三(六一).....	三〇
(六二)第二之三(六二).....	三〇
(六三)第二之三(六三).....	三〇
(六四)第二之三(六四).....	三〇
(六五)第二之三(六五).....	三〇
(六六)第二之三(六六).....	三〇
(六七)第二之三(六七).....	三〇
(六八)第二之三(六八).....	三〇
(六九)第二之三(六九).....	三〇
(七〇)第二之三(七〇).....	三〇
(七一)第二之三(七一).....	三〇
(七二)第二之三(七二).....	三〇
(七三)第二之三(七三).....	三〇
(七四)第二之三(七四).....	三〇
(七五)第二之三(七五).....	三〇
(七六)第二之三(七六).....	三〇
(七七)第二之三(七七).....	三〇
(七八)第二之三(七八).....	三〇
(七九)第二之三(七九).....	三〇
(八〇)第二之三(八〇).....	三〇
(八一)第二之三(八一).....	三〇
(八二)第二之三(八二).....	三〇
(八三)第二之三(八三).....	三〇
(八四)第二之三(八四).....	三〇
(八五)第二之三(八五).....	三〇
(八六)第二之三(八六).....	三〇
(八七)第二之三(八七).....	三〇
(八八)第二之三(八八).....	三〇
(八九)第二之三(八九).....	三〇
(九〇)第二之三(九〇).....	三〇
(九一)第二之三(九一).....	三〇
(九二)第二之三(九二).....	三〇
(九三)第二之三(九三).....	三〇
(九四)第二之三(九四).....	三〇
(九五)第二之三(九五).....	三〇
(九六)第二之三(九六).....	三〇
(九七)第二之三(九七).....	三〇
(九八)第二之三(九八).....	三〇
(九九)第二之三(九九).....	三〇
(一〇〇)第二之三(一〇〇).....	三〇

(原)天明三年刊諸藏經本〔校〕徳川時代刊 大正大學藏經嚴密校經本	
①cf. No. 1665 菩提心論	
cf. Nos. 2291, 2295 金剛頂發菩提心論私抄・金 剛頂宗菩提心論口決・菩提心論見聞・菩提心論 異本・菩提心論愚疑	
No. 2292	
金剛頂發菩提心論私抄(四卷)〔古・五〕	
①[H] Kon-gō-chō-hō-shō-bo-dai-shin-ton-shi-shō 日本(萬曆一永久三 A. D. 1025—1115) 濟遠樓	
②[原]平安時代寫東寺寶菩提院藏本〔校〕無	
③cf. No. 1665 菩提心論	
cf. Nos. 2291, 2295 菩提心論私抄・金剛頂 宗菩提心論口決・菩提心論見聞・菩提心論異本・ 菩提心論愚疑	
④卷第二・第三・第四	
No. 2293	
金剛頂宗菩提心論口決(一卷)〔古・五〕	
①[H] Kon-gō-chō-shō-bo-dai-shin-ton-shi-shō 菩提心口決	
②日本(永治元 建保三 A. D. 1141—1215) 榮西 記	
③日本大藏經真言密教論章疏下	
④[原]叡山尊聖院藏古寫本〔校〕日本大藏經本	
⑤cf. No. 1665 菩提心論	
cf. Nos. 2291, 2295 菩提心論私抄・ 菩提心論私抄・菩提心論見聞・菩提心論異本・ 菩提心論愚疑	
No. 2294	
菩提心論見聞(四卷)〔古・五〕	
①[H] Pa-dai-shō-a-rin-kam-mon 日本鎌倉末期頃歟	

①[原]寛永八年寫教山文庫藏本〔校〕無	
②(一)外道二乘(一).....	三〇
(二)慈覺大師八關聖事(一).....	三〇
(三)付三顯三部各具三部云事(一).....	三〇
(四)善無畏感得胎藏云事(一).....	三〇
(五)金剛頂事(一).....	三〇
(六)瑜伽事(一).....	三〇
(七)中事(一).....	三〇
(八)發心事(一).....	三〇
(九)阿耨多羅三藐三菩提事(一).....	三〇
(一〇)菩提心事(一).....	三〇
(一一)發心事(一).....	三〇
(一二)輪事(一).....	三〇
(一三)亦名瑜伽事(一).....	三〇
(一四)總持事(一).....	三〇
(一五)教門說事(一).....	三〇
(一六)觀行修持義事(一).....	三〇
(一七)發說事(一).....	三〇
(一八)龍猛菩薩不空事(一).....	三〇
(一九)龍樹生法二身事(一).....	三〇
(二〇)三藏事(一).....	三〇
(二一)廣智不空事(一).....	三〇
(二二)阿闍梨事(一).....	三〇
(二三)詔譯事(一).....	三〇
(二四)大阿闍梨云事(一).....	三〇
(二五)上根上智之人云事(一).....	三〇
(二六)不樂外道二乘法事(一).....	三〇
(二七)有大度量勇銳無惑事(一).....	三〇
(二八)宜修佛乘事(一).....	三〇
(二九)當發如是心○不求餘果事(一).....	三〇
(三〇)誓心決定事(一).....	三〇
(三一)魔宮振動事(一).....	三〇
(三二)十方諸佛皆悉證知事(一).....	三〇
(三三)當在人天受勝快樂事(一).....	三〇
(三四)所生之處憶持不忘事(一).....	三〇

(三)若顯成瑜珈中諸善緣身等事(一)	三
(三)如人貪名官者等事(一)	三
(七)其行相者三門分別事(一)	三
(八)諸佛菩薩在因地發心已事(一)	三
(九)勝義行願三摩地爲戒事(一)	三
(四)諸佛菩薩在因地發心已勝義行願三摩地爲戒乃至成佛無時暫忘事(一)	三
(一)唯眞實事(一)	三
(四)即身成佛事(一)	三
(四)一者行願二者勝義三者三摩地事(一)	三
(四)行願事(一)	三
(五)無餘有情界事(一)	三
(四)觀十方含識猶如己身事(一)	三
(四)終不以二乘之法等事(一)	三
(四)一切有情皆含如來藏性事(一)	三
(四)華嚴云眞如智慧等事(一)	三
(五)聚想顯倒執著事(一)	三
(五)一切智自然智無礙智事(一)	三
(五)所言安樂者謂行人既智於大悲門中尤宜樣教等事(一)	三
(五)若衆生愚瞋不可強度眞言行者等事(一)	三
(五)一勝義事(一)	三
(五)十住心事(一)	三
(五)五種三昧道事(一)	三
(五)相說皆陳事(一)	三
(五)凡夫執著事(一)	三
(五)眞言行人說可厭思誠可樂捨事(一)	三
(五)又諸外道等事(一)	三
(五)又一乘之人等事(一)	三
(五)當觀二乘之人雖微人執猶有法執事(一)	三
(五)但淨意盡不知其他事(一)	三
(五)以灰身滅智事(一)	三
(五)從化城起以爲超三界等事(一)	三
(五)乃從初十信下遍歷諸位事(一)	三
(五)又有衆生發大乘心行菩薩行等事(一)	三

(六)今眞言行人如前觀已等事(一)	三
(六)復修瑜珈勝上法人等事(一)	三
(六)又深知一切法無自性等事(一)	三
(七)夫迷途之法事(一)	三
(七)若覺悟已妄想止除事(一)	三
(七)復次諸佛慈悲從眞起用等事(一)	三
(七)法已應捨無自性故事(一)	三
(七)如大畏盧遮那成佛經等事(一)	三
(七)當知一切法空已悟法本無生等事(一)	三
(七)法本無生心體自如事(一)	三
(七)不見身心住於寂滅平等究竟眞實之智令無退失事(一)	三
(七)妄心若起知而勿隨事(一)	三
(七)萬德新具妙用無窮事(一)	三
(七)所以十方諸佛以勝義行願爲戒事(一)	三
(七)悲先應爲主事(一)	三
(七)方便共相應信解清淨心事(一)	三
(七)如來無量力無礙智現前白悟不由他事(一)	三
(七)總生如是心即得入初地事(一)	三
(七)佛心者大慈悲心是事(一)	三
(七)憐愍世間大醫王身事(一)	三
(七)無我法中有眞我事(一)	三
(七)發心畢竟一不別事(一)	三
(七)如大畏盧遮那經云菩提心爲因大悲爲根方便爲究竟事(一)	三
(七)三摩地事(一)	三
(七)眞言行人如是觀已等事(一)	三
(七)當知法爾應住等事(一)	三
(七)諸佛大悲等事(一)	三
(七)令修行者等事(一)	三
(七)何者謂一切有情等事(一)	三
(七)何故以月輪等事(一)	三
(七)論云者於三十七尊等事(一)	三
(七)已上四佛皆出生四波羅蜜等事(一)	三
(七)大日四波羅蜜事(一)	三

(一〇)四方如來各接四菩薩等事(一)	三
(一〇)又摩訶般若經中事(一)	三
(一〇)一切有情於心質中事(一)	三
(一〇)如月十六分之一事(一)	三
(一〇)後起月事 圓滿無礙事(一)	三
(一〇)所以觀行者初以阿字等事(一)	三
(一〇)天阿字者一切諸法本生義事(一)	三
(一〇)准是盧遮那經事(一)	三
(一〇)開示悟入事(一)	三
(一〇)即讀阿字是菩提心義事(一)	三
(一〇)天會阿字者等事(一)	三
(一〇)凡修習瑜珈等事(一)	三
(一〇)所言三密等事(一)	三
(一〇)然此五相具備等事(一)	三
(一〇)問前言二乘之人等事(一)	三
(一〇)欲求妙道修持次第從凡入位者等事(一)	三
(一〇)凡今之人若心決定等事(一)	三
(一〇)故大畏盧遮那供養次第法事(一)	三
(一〇)若修證出現則爲一切等事(一)	三
(一〇)護菩提心曰若人等事(一)	三
(一〇)十六大菩薩(一)	三
(一〇)十六大菩薩(一)	三
(一〇)菩提心論	三
(一〇)Nos. 2291-2295 菩提心論祕釋・菩提心論私抄・菩提心論口決・菩提心論異本・菩提心論愚疑	三
No. 2295	三
菩提心論異本 (一)卷	三
[H] Bo-dai-shin-ron-ihon	三
日本 (明應天 A. D. 1487) 尊通撰	三
原) 承應二年惠仁和寺藏本 (校) 無	三
cf. No. 1655 菩提心論	三
No. 2295	三
菩提心論愚疑	三

- ①〔日〕Bo-dai-shin-ron-gu-ki
 ②日本(明應天 A. D. 1497)尊通撰
 ③〔原〕承應二年寫仁和寺藏本〔校〕無
 ④Cf. No. 1665 菩提心論

No. 2236

大乘三論大義鈔(四卷)〔古・元〕

- ①〔日〕Dai-jō-san-ron-tai-gi-sho
 ②日本(一天長天 A. D. 880)玄奘集
 ③大日本佛教全書第五
 ④〔原〕寛保元年刊本〔校〕⑤仁治二年寫觀智院藏本 ⑥東大寺藏寫本

- ⑦(一)序……………一六
 (二)八不義……………一七
 (三)三諦義……………一八
 (四)二智義……………一九
 (五)方言義……………二〇
 (六)佛性義……………二一
 (七)不二法門義……………二二
 (八)容入義……………二三
 (九)一乘義……………二四
 (一〇)教迹義……………二五
 (一一)三身義……………二六
 (一二)空有評論……………二七
 (一三)常無常評論……………二八
 (一四)種子兩不礙評論……………二九
 (一五)有性無性評論……………三〇
 (一六)定性不定性評論……………三一
 (一七)變易生死評論……………三二
 (一八)三一推實評論……………三三
 (一九)三車四車評論……………三四
 (二〇)教時評論……………三五
 (二一)說不說評論……………三六
 ⑧原本卷第四未缺

No. 2237

一乘佛性慧日抄(一卷)〔古・元〕

- ①〔日〕Ichijō-bashō-en-chi-shō 一乘佛性究竟抄
 一乘佛性抄
 ②日本(一元慶天 A. D. 868)圓宗撰
 ③日本大藏經三論宗章疏餘
 ④〔原〕德治二年寫東大寺藏本〔校〕⑤日本大藏經本 ⑥龍谷大學藏寫本

No. 2238

大乘正觀略私記(一卷)〔古・元〕

- ①〔日〕Dai-jō-shō-gwan-ryaku-shi-ki 正觀大意
 ②日本(長承天 A. D. 1134)珍海記
 ③〔原〕正智院藏古寫本〔校〕元文二年寫藥師寺藏本

- ④(一)大意門……………一五
 (二)諸門分別……………一六
 1 立教門……………一七
 2 師宗承習……………一八
 3 宣通大概……………一九
 4 立宗本教……………二〇
 5 理內理外……………二一
 6 法門名數……………二二
 7 遠濁究竟……………二三
 8 道門宗極……………二四
 9 佛道遠近……………二五
 10 大乘無礙門……………二六
 (三)總結宗歸……………二七

No. 2239

三論玄疏文義要(十卷)〔古・元〕

- ①〔日〕San-ron-gu-sho-mon-gi-yō
 ②日本(天承元一保延天 A. D. 1131—1136)珍海撰

- ③大日本佛教全書第七
 ④〔原〕日本佛教全書本〔校〕天保年間寫正智院藏道猶手入本
 ⑤(一)大意……………一六

- 1 大乘玄義科次第……………一七
 2 教相……………一八
 3 大乘經無淺深……………一九
 4 般若非三乘通教……………二〇
 5 般若涅槃相對……………二一
 6 頓漸二教……………二二
 7 三轉法輪……………二三
 8 教相異說……………二四
 9 他宗立教……………二五
 10 諸經說時……………二六
 11 般若部類……………二七
 12 大品金剛前後……………二八
 13 二夜經……………二九
 (二)造論緣起……………三〇
 1 中百論先後……………三一
 2 四論三論稱……………三二
 3 諸論通別……………三三
 4 三論具立破……………三四
 5 三論所破有幾宗……………三五
 6 毘曇部類……………三六
 7 成實論宗……………三七
 8 幾人迷大乘二諦……………三八
 9 同世五師二十部等……………三九
 10 方廣道人何人……………四〇
 11 小乘四門……………四一
 12 地持唯識等論爲今論所破歟……………四二
 13 今論顯空宗歟……………四三
 14 龍樹提婆破後代論……………四四
 15 別簡論空……………四五
 16 大分深義……………四六
 17 百論罪福兩捨……………四七

18	宗家以空爲宗極數	三二
19	十二因緣獨善諸法	三三
20	獨空	三三
21	假因緣法即空	三三
22	許唯識無境耶	三三
23	淨影意不破因緣生滅云數寶公本無義	三六
24	中道何義	三七
25	不壞假名義	三七
26	三論大宗淺深	三七
(三)山門相承以二諦爲宗說教諸有幾種(三)		三八
1	涅槃經十番二諦涅槃非以有爲真諦	三九
2	佛果位二諦攝不攝	四〇
3	佛果空不空	四〇
4	佛果二諦異說	四〇
5	二諦不二	四〇
6	三種并觀	四〇
7	地論師無漏法林	四〇
8	三種方言	四〇
9	衆因緣生法之傷	四〇
10	阿字本不生	四〇
(四)涅槃義記(四)		四九
1	四悉檀	四九
2	四八不義	四九
3	中論八不誰人置耶	五一
4	無畏論	五一
5	正觀論	五一
6	中道有幾種	五一
7	四種釋義	五一
8	邊偏同異	五一
(五)二智(五)		四四
1	二智於因果通局	四五
2	般若名正翻	四五
3	十對門二智	四五
4	伍時二智	四六
5	實相較若境智	四七

6	般若方便二道位別	三七
7	同中方便變名種智	三七
8	二智斷惑	三七
9	佛智斷惑	三九
10	金剛心有惑無惑	三九
11	初地中自開無礙解脫	三九
12	大願悟小願悟	三九
13	容入義	四〇
14	容入實不實	四〇
15	有爲般若無爲般若	四〇
16	二智惠相知	四二
17	證觀義	四二
18	攝智門	四三
19	正後二智今家用數	四四
20	圓鏡等四智古譯有	四四
21	轉法輪義	四五
22	初轉法輪得益	四五
23	初轉法輪時五比丘俱得初果歟	四五
24	三轉法輪於大千自轉他轉	四六
25	智所生者何處	四六
26	二乘人空不著	四六
27	辟支佛智從遠離生	四六
(六)八識(六)		四七
1	七法不住	四七
2	略明八門	四七
3	染淨緣起四句	四七
4	有始無始文	四七
5	性染有無	四八
6	心數有無	四八
7	八識非究竟	四八
8	勝鬘二藏	四八
9	三性三無性	四八
10	相識見識	四八
11	種子義	四八
12	不失法義	四八

13	依方等懺悔滅定業不二障	四九
14	五住	四九
15	性成煩惱	四九
16	無始無明	四九
17	凡位起無明地不	四九
18	無明住地體	四九
(七)佛性義(六)		五〇
1	一乘佛性義	五〇
2	五性佛性評論	五〇
3	楞伽寂滅樂門	五〇
4	佛性十一家異說	五〇
5	宗家正因佛性	五〇
6	深密五性	五〇
7	攝論一乘	五〇
8	智度中觀畢竟不成文	五〇
9	十住婆沙二乘不成佛草木佛性成佛	五〇
10	十地菩薩不知衆生佛性	五〇
11	中道種子	五〇
12	涅槃經悉有佛性非據理性	五〇
13	法華一乘惡人亦成佛	五〇
14	依何經論立悉有佛性	五〇
15	地持法顯種子	五〇
(八)有二乘無二乘事(六)		五〇
1	初乘不愚後乘不愚	五〇
2	五果迴心人何位	五〇
3	一乘體	五〇
4	三車四車	五〇
(九)菩薩地位義(七)		五〇
1	十信不同	五一
2	退不退義	五一
3	眞悟十地	五一
4	無生忍位	五一
5	五十二位名	五一
6	修行時量	五一
7	等覺地	五一

8	僧祇數有異說	三二九
9	三祇劫劫景	三三一
10	速疾成佛有無	三三二
11	有爲般若	三三三
12	四依位分	三三四
13	三種慧生身	三三五
14	大力菩薩	三三七
15	爲物反易	三三八
16	斷惑分齊	三三八
(一〇)三佛義(一)		
1	法報一身差別	三三九
2	攝論法華論法身同異	三四〇
3	攝論三身合述歟	三四一
4	內障外應	三四二
5	二乘曲見	三四三
6	三身中法身因位見耶	三四四
7	法身隱顯不同	三四五
8	法身說法	三四六
9	三身常無常	三四七
10	法身有色無色	三四八
11	釋迦成物久近	三四九
(二)淨土義(六)		
1	四種淨土	三五〇
2	法身內應所居同異	三五〇
3	無障礙土	三五二
4	大小同住上寶報土同異	三五三
5	獨菩薩土當寶報土	三五四
6	安樂國九品生皆凡夫有歟	三五五
7	安樂國五門	三五七
8	十信前人生西方淨土	三五八
9	三福業	三五九
10	安樂二種生死何	三六〇
11	彌陀身量相好	三六一
12	五逆謗法闍提生不	三六二
13	小乘意明十方佛不	三六三

14	釋迦說彌陀二經	三六三
15	觀地水滅罪	三六三
16	品生得無生位	三六三
17	極樂同處三途	三六三
18	體	三六三
19	凡聖土有無	三六三
20	質二處等句	三六五
21	一質異見等句	三六五
22	佛菩薩見衆生土耶	三六七
23	人成結成事成	三六七
24	付四重淨土	三六八
25	安樂淨土是何	三六八
26	淨土經事	三六八
27	聖眼憶世界上品土	三六八
(三)涅槃義(六)		
1	性淨方便淨	三六八
2	性淨涅槃萬德	三六九
3	三修八倒	三七〇
4	有餘無餘	三七一
5	醉人無餘有無	三七二
6	佛舍利	三七三
(三)雜問答并前大科餘殘等(一〇)		
1	雜問答	三七六
2	法華品有無前後等	三七六
3	大悲代受苦	三七七
4	四弘願	三七七
5	菩薩遍愍衆生	三七八
6	共食生不共食滅	三七九
7	維摩經華嚴題佛	三七九
8	菩薩護戒市	三八〇
9	伽耶山正經四種發心	三八〇
10	十住菩薩見生死始終	三八〇
11	一佛度一切	三八五
12	迦葉佛不說涅槃經	三八六
13	授記事	三八六

14	毛道衆生	三八六
15	調達達逆先後	三八六
16	菩薩位立應等四心	三八七
17	四依位分	三八七
18	菩薩五法	三八八
19	道場量	三八八
20	自宗行業	三八八
21	祖師血脈	三八八
22	玄疏本末錄(目)	三八八
No. 2300		
三論玄義檢幽集(七卷) [五・三三〇]		
① [日] San-ton-gen-gi-ken-yu-shu		
② 日本(弘安) A. D. 1208) 港福撰		
③ 日本大藏經三論宗章疏		
④ [原] 永享四年寫東大寺藏本 [校] 龍谷大學藏寫本		
⑤ Cf. No. 1862 三論玄義		
⑥ Cf. Nos. 2301, 2302 三論玄義鈔・三論玄義講蒙		
No. 2301		
三論玄義鈔(三卷) [五・四九〇]		
① [日] San-ton-gen-gi-sho 三論玄義林官鈔		
② 日本(應永三) A. D. 1416) 貞海撰		
③ [原] 享保二十年寫龍谷大學藏本 [校] 大正大學藏寫本		
④ Cf. No. 1862 三論玄義		
⑤ Cf. Nos. 2301, 2302 三論玄義檢幽集・三論玄義講蒙		
No. 2302		
三論玄義講蒙(三卷) [五・三三三]		
① [日] San-ton-gen-gi-kyo-mo		
② 日本(寬永二) 元祿元 A. D. 1635 1688) 開證撰		

- ①〔原〕貞享三年刊大正大藏經本〔校〕無
cf. No. 1862 三論玄義
cf. Nos. 2300, 2301 三論玄義檢閱集・三論玄義
鈔

No. 2303

大乘玄問答（十二卷）

〔古・本〕

- ①〔日〕 Dai-jō-gem-mon-do
②日本（久安堂 A. D. 1149）珍海抄
③〔原〕永享年間島東大寺藏本〔校〕無
④〔一〕歸義上 玄第一上（一）………六六
⑤〔二〕歸義短冊之上 玄第一之中（一）………六六
⑥〔三〕歸義短冊之下 玄第一之下（一）………六六
⑦〔四〕八不義 玄卷第二（四）………六六
⑧〔五〕佛性義 玄卷第三之上（四）………六六
⑨〔六〕一乘義 玄卷第三之中（四）………六六
⑩〔七〕涅槃義 玄卷第三之下（四）………六六
⑪〔八〕智義之上 玄卷第四之上（六）………六六
⑫〔九〕智義之餘 玄卷第四之下（六）………六六
⑬〔一〇〕教述問答上 玄卷第五之上（一〇）………六六
⑭〔一一〕教述義下 玄卷第五之中（二）………六六
⑮〔一二〕論述義（一）………六六
cf. No. 1853 大乘玄論
cf. No. 2304 一乘義私記

No. 2304

一乘義私記（一卷）

〔古・本〕

- ①〔日〕 Ich-i-gi-shi-ki
②日本（保延 A. D. 1149）珍海抄
③日本大藏經三論宗章疏
④〔原〕貞和三年島東大寺藏本〔校〕日本大藏經本
⑤〔一〕釋名………六六
⑥〔二〕出體………六六
⑦〔三〕同異………六六
⑧〔四〕釋義………六六

- cf. No. 1853 Fasc. 3 大乘玄論
cf. No. 2303 大乘玄問答

No. 2305

八識義章研習抄（三卷）

〔古・本〕

- ①〔日〕 Hachiki-gi-shō ken-jū-shō
②日本（保安元一保元 A. D. 1120—1157）珍海
記
③日本大藏經三論宗章疏
④〔原〕日本大藏經本〔校〕建久八年島高野山正智
院藏本
⑤〔一〕釋名門第一（上）………六六
⑥〔二〕辨相門第二（上）………六六
⑦〔三〕辨相門之餘（中）………六六
⑧〔四〕根極有無門第三（中）………六六
⑨〔五〕大小有無門第四（中）………六六
⑩〔六〕真妄依持門第五（中）………六六
⑪〔七〕真妄無習門第六（中）………六六
⑫〔八〕迷悟修捨門第七（下）………六六
⑬〔九〕迷悟分齊門第八（下）………六六
⑭〔一〇〕修捨分齊門第九（下）………六六
⑮〔一一〕對治邪執門第十（下）………六六
cf. No. 1861 Fasc. 3 大乘義章八識義章
⑯校本，中卷，真妄無習門第六以下及下卷缺

No. 2306

三論名教抄（十五卷）

〔古・本〕

- ①〔日〕 San-ron-myō-gyō-shō
②日本（寛治元一仁平 1093—1152）珍海撰
③〔原〕文明十三年島東大寺藏本〔校〕無
④〔一〕一論義………六六
⑤〔二〕二論義略………六六
⑥〔三〕四重二論義………六六
⑦〔四〕十番二論義………六六
⑧〔五〕三論義………六六

- ⑨〔六〕四悉且義（一）………六六
⑩〔七〕三性三無性義（一）………六六
⑪〔八〕三聚法義（一）………六六
⑫〔九〕心心數法義（一）………六六
⑬〔一〇〕三無為義（一）………六六
⑭〔一一〕三有為相義（一）………六六
⑮〔一二〕六種義（一）………六六
⑯〔一三〕五陰義（一）………六六
⑰〔一四〕十二入義（一）………六六
⑱〔一五〕十八異義（一）………六六
⑲〔一六〕二十二根義（一）………六六
⑳〔一七〕空義（一）………六六
㉑〔一八〕十一空義（一）………六六
㉒〔一九〕四諦義（一）………六六
㉓〔二〇〕八諦義（一）………六六
㉔〔二一〕四食義（一）………六六
㉕〔二二〕四緣義（一）………六六
㉖〔二三〕五果義（一）………六六
㉗〔二四〕六因義（一）………六六
㉘〔二五〕十因義（一）………六六
㉙〔二六〕十緣義（一）………六六
㉚〔二七〕八不義………六六
㉛〔二八〕八不略標義（一）………六六
㉜〔二九〕方言義（一）………六六
㉝〔三〇〕三種中道義（一）………六六
㉞〔三一〕四種中道義（一）………六六
㉟〔三二〕不二法門義（一）………六六
㊱〔三三〕阿字門義（一）………六六
㊲〔三四〕捨罪顯義（一）………六六
㊳〔三五〕佛性義………六六
㊴〔三六〕佛性略標義（一）………六六
㊵〔三七〕五佛性義（一）………六六
㊶〔三八〕二河義（一）………六六
㊷〔三九〕十二因緣義（一）………六六
㊸〔四〇〕八識義（一）………六六

一 乘義

(三六) 乘略標義(四)	七三
(三九) 六種大乘義(四)	七三
(四〇) 十種一乘義(四)	七三
(四一) 二究竟義(四)	七三
(四二) 發菩提心義(四)	七三
(四三) 願行一法義(四)	七四
(四四) 四弘誓願義(四)	七四
(四五) 四無量義(四)	七五
(四六) 四攝義(四)	七五
(四七) 六波羅蜜義(四)	七六
(四八) 二種莊嚴義(四)	七六
(四九) 三摩義(四)	七六
(五〇) 懺悔等五法義(四)	七六
(五一) 三障義(五)	七六
(五二) 五濁義(五)	七六
(五三) 五淨義(五)	七六
(五四) 三業義(五)	七六
(五五) 四業義(五)	七六
(五六) 三業戒義(五)	七六
(五七) 七業戒義(五)	七六
(五八) 三歸義(五)	七六
(五九) 十二明陀義(六)	七六
(六〇) 八解脫義(六)	七六
(六一) 八勝處義(六)	七六
(六二) 十一一切處義(六)	七六
(六三) 三十七道品義(六)	七六
(六四) 三聚衆生義(六)	七六
(六五) 九道義(六)	七六
(六六) 三乘義(六)	七六
(六七) 三乘共十地義(六)	七六
(六八) 五菩提義(六)	七六
(六九) 七方便義(六)	七六
(七〇) 三惠義(六)	七六
(七一) 四果義(七)	七六

(七二) 四種聲聞義(七)	七六
(七三) 五種緣覺義(七)	七六
(七四) 十地義(八)	七六
(七五) 一種生死義(八)	七六
(七六) 三種意生身義(八)	七六
(七七) 三身義(八)	七六
(七八) 三佛說法義(九)	七六
(七九) 三身成道義(九)	七六
(八〇) 八相成道義(九)	七六
(八一) 相好義(九)	七六
(八二) 十號義(九)	七六
(八三) 十力義(九)	七六
(八四) 四無畏義(九)	七六
(八五) 十八不共法義(九)	七六
(八六) 五分法身義(九)	七六
(八七) 四無礙辨義(九)	七六
(八八) 四陀羅尼義(九)	七六
(八九) 五眼義(九)	七六
(九〇) 六根清淨義(九)	七六
(九一) 六道義(九)	七六
(九二) 三明義(九)	七六
(九三) 三示現義(九)	七六
● 涅槃義	
(九四) 涅槃略標義(一)	七六
(九五) 三點義(一)	七六
(九六) 四德義(一)	七六
(九七) 八倒義(一)	七六
(九八) 四魔義(一)	七六
(九九) 八苦義(一)	七六
(一〇〇) 三界義(一)	七六
(一〇一) 四生義(一)	七六
(一〇二) 四有義(一)	七六
(一〇三) 六道義(一)	七六
(一〇四) 七識住義(一)	七六
(一〇五) 二十五有義(一)	七六

(一〇六) 四十居止處義(一)	八〇
● 二 智義	
(一〇七) 二智義略標(二)	八〇
(一〇八) 十番二智義(二)	八〇
(一〇九) 證教二道義(二)	八〇
(一一〇) 十智義(二)	八〇
(一一一) 般若義(二)	八〇
(一一二) 金剛三昧義(二)	八〇
(一一三) 理內外義(二)	八〇
(一一四) 三解脫門義(二)	八〇
(一一五) 四智義(二)	八〇
(一一六) 五智義(二)	八〇
(一一七) 二障義(二)	八〇
(一一八) 五住地義(二)	八〇
(一一九) 五見義(二)	八〇
(一二〇) 五下分結義(二)	八〇
(一二一) 十煩惱義(二)	八〇
(一二二) 五十七煩惱義(二)	八〇
(一二三) 六十二見義(二)	八〇
(一二四) 八萬四千煩惱義(二)	八〇
● 七 教述義	
(一二五) 教述義略標(二)	八〇
(一二六) 十番二教義(二)	八〇
(一二七) 三法輪義(二)	八〇
(一二八) 二種次第義(二)	八〇
(一二九) 三藏義(二)	八〇
(一三〇) 十二部經義(二)	八〇
(一三一) 正像義(二)	八〇
(一三二) 淨土義(二)	八〇
● 八 論述義	
(一三三) 論述義略標(二)	八〇
(一三四) 四種釋義(二)	八〇
(一三五) 四假義(二)	八〇
(一三六) 四依義(二)	八〇
(一三七) 法師一軌義(二)	八〇

(三)五明處義(五).....

No. 2307 A

三論興緣 (一卷)

[三・六]

① [日] San-ton-ki-en

② 日本(建治三 A. D. 1276) 聖守撰

③ 日本大藏經三論宗章疏一

④ [原] 貞享四年寫東大寺藏本

⑤ (一) 正明興緣

⑥ (二) 明佛因果

⑦ (三) 明結集佛法

⑧ (四) 明辨別

⑨ (五) 明述成

⑩ (六) 明簡異

⑪ (七) 證理

⑫ (八) 入道

⑬ 入道

⑭ 入道

⑮ 入道

⑯ 入道

⑰ 入道

⑱ 入道

⑲ 入道

⑳ 入道

㉑ 入道

㉒ 入道

㉓ 入道

㉔ 入道

㉕ 入道

㉖ 入道

㉗ 入道

① 日本(天長十 A. D. 830) 護命撰

② 日本大藏經法相宗章疏一、大日本佛教全書第八〇

③ [原] 觀智院藏古寫本 [校] 法隆寺藏寫本 ④ 日本大藏經本

⑤ (一) 總顯三界差別門(一)

⑥ (二) 總顯五趣差別門(一)

⑦ (三) 總顯四生差別門(一)

⑧ (四) 略顯善惡因果門(一)

⑨ (五) 略顯三千大千門(一)

⑩ 世界成相門

⑪ 世界住相門

⑫ 世界壞相門

⑬ 世界空相門

⑭ (一) 略顯唯識總攝門(一)

⑮ (二) 略顯佛教利益門(一)

⑯ (三) 略顯佛教時會門(一)

⑰ (四) 略顯諸宗各異門(一)

⑱ 大小持律宗

⑲ 三論宗

⑳ 法相宗

㉑ 天台宗

㉒ 成實論宗

㉓ 俱舍宗

㉔ (一〇) 略顯因明入正理門(一)

㉕ 顯示釋名門

㉖ 顯示六因門

㉗ 顯示九句門

㉘ 顯示立破門

㉙ (一) 略顯種姓差別門(一)

㉚ (二) 略顯最初發心門(一)

㉛ (三) 略顯修行位次門(一)

① [日] Hō-gō-ten-yō-ki

② 日本(弘仁十 A. D. 815) 楠安集

③ 日本大藏經法相宗章疏一、大日本佛教全書第八〇

④ [原] 東大寺藏古寫本 [校] 無

⑤ (一) 內明十義

⑥ (二) 因明六義

⑦ 因明六義

⑧ 因明六義

⑨ 因明六義

⑩ 因明六義

⑪ 因明六義

⑫ 因明六義

⑬ 因明六義

⑭ 因明六義

⑮ 因明六義

⑯ 因明六義

⑰ 因明六義

⑱ 因明六義

⑲ 因明六義

⑳ 因明六義

㉑ 因明六義

㉒ 因明六義

㉓ 因明六義

㉔ 因明六義

㉕ 因明六義

㉖ 因明六義

㉗ 因明六義

㉘ 因明六義

㉙ 因明六義

㉚ 因明六義

① [日] Kwan-jin-kaku-mu-shō 覺夢鈔

② 日本(建久一建長 A. D. 1194—1252) 良遍撰

③ 日本大藏經法相宗章疏一、大日本佛教全書第八〇

④ [原] 寬政五年刊大谷大學藏本 [校] 卷上天文四年寫法隆寺藏本 卷中慶長二年寫東大寺藏本、卷下文明二年寫法隆寺藏本

⑤ (一) 所依本經(上)

⑥ (二) 一代教時(上)

⑦ (三) 百法二空(上)

⑧ (四) 四分安立(上)

⑨ 四分安立(上)

⑩ 四分安立(上)

⑪ 四分安立(上)

⑫ 四分安立(上)

⑬ 四分安立(上)

⑭ 四分安立(上)

⑮ 四分安立(上)

⑯ 四分安立(上)

⑰ 四分安立(上)

⑱ 四分安立(上)

⑲ 四分安立(上)

⑳ 四分安立(上)

㉑ 四分安立(上)

㉒ 四分安立(上)

㉓ 四分安立(上)

㉔ 四分安立(上)

㉕ 四分安立(上)

㉖ 四分安立(上)

㉗ 四分安立(上)

㉘ 四分安立(上)

㉙ 四分安立(上)

㉚ 四分安立(上)

(五) 類境義(中)	七
(六) 種子熏習(中)	七
(七) 十二緣起(中)	七
(八) 三種自性(中)	七
(九) 三種無性(下)	七
(一〇) 二諦相依(下)	七
(一一) 二重中道(下)	七
(一二) 唯識義理(下)	七
(一三) 攝在剎那(下)	七
① 記一卷(寫・龍大)	外海
玄談並分科・卷(寫・高大)	義順
科圖一卷(刊・龍大)	義順
玄譚一卷(寫・龍大)	義順
講義六卷或三卷(刊・谷大、正大)	懷麟
講義七卷(寫・谷大)	海老原靜觀
講義七卷(刊・龍大、帝國)	松浦僧榮
講義一卷(刊・龍大、立大)	哲學館
講義三卷(寫・谷大)	和用教山
撮要鈔三卷(刊・龍大、谷大)	和用教山
私記一卷(寫・龍大)	木全義順
註解一卷(刊・龍大)	百韻
聽記二卷(寫・龍大)	百韻

No. 2313

真心要決 (二卷)

(七・八)

① (日) Shin-jin-yo-keisu	允
② 日本(寛元二—E. A. D. 1244—1246) 良遍撰	允
③ 日本大藏經法相宗章疏二	允
④ (原) 前抄寛元二年寫樂師寺藏本、後抄樂師寺藏寫	允
本〔校〕 日本大藏經本	允
⑤ 一前抄	允
(一) 和會法相	允
(二) 直指人心	允
(三) 從心澄境	允
(四) 根據不同	允

(五) 二四隱顯	空
二後抄	空
(一) 本	空
(二) 本	空

No. 2314

二卷鈔 (二卷)

[五・一〇六]

① (日) Ni-kwan-shō 法相二卷鈔、法相大意鈔、孝	孝
道國字鈔、唯識大意	孝
② 日本(建久十—建長四 A. D. 1194—1252) 良遍草	孝
③ 日本大藏經法相宗章疏二	孝
④ (原) 刊本〔校〕 小山靈榮唯識大意發揮本	孝

No. 2315

略述法相義 (三卷)

[五・一〇七]

① (日) Ryaku-jūshō-hō-shōgi	孝
② 日本(貞享三 A. D. 1686) 聞證撰	孝
③ 日本大藏經法相宗章疏二	孝
④ (原) 元祿十四年刊樂師寺藏本〔校〕 無	孝
⑤ (一) 八識大旨(上)	孝
(二) 現等三量(上)	孝
(三) 相等四分(上)	孝
(四) 自共二相(上)	孝
(五) 三種分別(上)	孝
(六) 諸識所依(上)	孝
(七) 諸識生緣(上)	孝
(八) 有覆無記(上)	孝
(九) 無覆無記(上)	孝
(一〇) 四無記種(上)	孝
(一一) 等等三性(上)	孝
(一二) 善等界繫(上)	孝
(一三) 諸識三性(上)	孝
(一四) 六位心所(上)	孝
(一五) 心所俱起(上)	孝
(一六) 主所相應(上)	孝

(一七) 諸識界繫(上)	孝
(一八) 苦等五受(上)	孝
(一九) 諸識受俱(上)	孝
(二〇) 五果體相(上)	孝
(二一) 賴耶二相(上)	孝
(二二) 我法二執(上)	孝
(二三) 煩惱所知(上)	孝
(二四) 能遍計識(上)	孝
(二五) 十一色法(中)	孝
(二六) 能造大種(中)	孝
(二七) 五種因力(中)	孝
(二八) 變異因緣(中)	孝
(二九) 三種造色(中)	孝
(三〇) 瓶等假有(中)	孝
(三一) 不相離色(中)	孝
(三二) 大種得名(中)	孝
(三三) 共不共相(中)	孝
(三四) 共變不障(中)	孝
(三五) 受用細辨(中)	孝
(三六) 共不共業(中)	孝
(三七) 不相應行(中)	孝
(三八) 三種成就(中)	孝
(三九) 天命根細辨(中)	孝
(四〇) 二無心定(中)	孝
(四一) 六種無爲(中)	孝
(四二) 五位百法(中)	孝
(四三) 總等三科(中)	孝
(四四) 三科因由(中)	孝
(四五) 六種有漏(中)	孝
(四六) 三種有漏(中)	孝
(四七) 有漏正因(中)	孝
(四八) 分極無漏(中)	孝
(四九) 性善三境(中)	孝
(五〇) 三種不隨(中)	孝
(五一) 三遍情本(中)	孝

(五)性等同異(中).....	三五
(三)三合等(中).....	三五
(四)三藏伽陀(中).....	三五
(五)四分種子(中).....	三五
(六)因等四緣(中).....	三五
(七)種子二緣(中).....	三五
(八)因果同時(中).....	三五
(九)因果異時(中).....	三五
(六)名言種子(中).....	三五
(六)執非執受(中).....	三五
(七)十一因緣(中).....	三五
(五)無明細辨(中).....	三五
(四)十一殊勝(中).....	三五
(五)行支細辨(中).....	三五
(六)五種羣發(中).....	三五
(七)論等次叙(中).....	三五
(六)聖取潤滑(中).....	三五
(六)潤生相貌(中).....	三五
(七)中有愛潤(中).....	三五
(七)能所引生(中).....	三五
(七)緣起得名(中).....	三五
(三)五姓各別(中).....	三五
(四)三時教相(中).....	三五
(五)定有七名(中).....	三五
(六)闍等三慧(中).....	三五
(七)四重出體(中).....	三五
(六)故不故思(中).....	三五
(七)增不增業(中).....	三五
(六)定不定業(中).....	三五
(八)三業四業(中).....	三五
(八)定不四業(中).....	三五
(八)決定三業(中).....	三五
(八)五種故思(中).....	三五
(八)福等三業(中).....	三五
(八)四十一位(下).....	三五

(八)十住位次(下).....	四
(八)十行位次(下).....	四
(八)十向位次(下).....	四
(八)十地位次(下).....	四
(八)妙覺果滿(下).....	四
(八)入等三心(下).....	四
(八)四加行位(下).....	四
(八)真相見道(下).....	四
(八)發等五位(下).....	四
(八)三大僧祇(下).....	四
(八)十波羅蜜(下).....	四
(八)功無功用(下).....	四
(八)通等三性(下).....	四
(八)三性觀行(下).....	四
(八)伏斷大叙(下).....	四
(八)故意方行(下).....	四
(八)永滅不行(下).....	四
(八)頓漸二悟(下).....	四
(八)智增悲增(下).....	四
(八)二種生死(下).....	四
(八)二生死位(下).....	四
(八)鏡智心品(下).....	四
(八)平等心品(下).....	四
(八)察智心品(下).....	四
(八)成智心品(下).....	四
(八)妙平初起(下).....	四
(八)鏡事初起(下).....	四
(八)初地所斷(下).....	四
(八)二地所斷(下).....	四
(八)三地所斷(下).....	四
(八)四地所斷(下).....	四
(八)五地所斷(下).....	四
(八)六地所斷(下).....	四
(八)七地所斷(下).....	四

(三)八地所斷(下).....	四九
(三)九地所斷(下).....	四九
(三)十地所斷(下).....	四九
(三)金剛所斷(下).....	四九
(三)極脫所樂(下).....	四九
(三)十種真如(下).....	四九
(三)依詮發詮(下).....	四九
(三)變化身土(下).....	四九
(三)長時暫變(下).....	四九
(三)自受用土(下).....	四九
(三)他受用土(下).....	四九
(三)有邊無邊(下).....	四九
(三)自性身土(下).....	四九
(三)摩羅首羅(下).....	四九
(三)三身成道(下).....	四九
(三)三種當作(下).....	四九
(三)淨八識聚(下).....	四九
(三)五重唯識(下).....	四九

No. 2316

大乘一切法相玄論 (二卷)

(廿・五)

① (日) Dai-jo-sai-hos-ko-gen-ton

② 日本 (明和) A.D. 1765 基辨撰

③ 日本大藏經法相宗章疏

④ (原) 明和二年刊東大寺藏本 [校] 無

⑤ (一) 建立相門(上).....

(二) 本論玄義門(上).....

(三) 真俗即離門(上).....

(四) 乘教同異門(上).....

(五) 八識聚相門(下).....

(六) 能所攝相門(下).....

(七) 新舊種相門(下).....

(八) 三祇劫相門(下).....

(九) 三佛性相門(下).....

(十) 果唯識相門(下).....

No. 2317

法苑義鏡 (六卷)

[三・四]

- ① [日] Ho-on-kyō 大乘法苑義林章義鏡
- ② 日本 (養老二年延暦) A.D. 723—727 善珠述
- ③ 日本大藏經法相宗章疏一・大日本佛教全書第八一
- ④ [原] 卷第一至第五德川時代刊東大寺藏本、卷第六藥師寺藏寫本 [校] ⑤ 日本大藏經本 ⑥ 大日本佛教全書本

- ⑦ (一) 五心義林 (一) 空
- (二) 諸乘義林 (二) 火
- (三) 諸章 (三) 火
- (四) 斷障章 (四) 火
- (五) 大德造色義 (五) 火
- (六) 表無表義林第十一 (六) 火
- ⑧ cf. No. 1861 (2, 4, 7, 8, 9, 11) 大乘法苑義林章
- cf. No. 2318 五心義略記 cf. No. 2320 法相宗賢聖義略問答 cf. No. 2323 大乘法苑義林章師子吼鈔

No. 2318

五心義略記 (一卷)

[三・四]

- ① [日] Go-shin-gi-ryak-ki
- ② 日本 (永觀) A.D. 984 清範抄
- ③ [原] 藥師寺藏著者自筆本
- ④ cf. No. 1861 (2) 大乘法苑義林章
- cf. No. 2317 (1) 法苑義鏡 cf. No. 2323 大乘法苑義林章師子吼鈔

No. 2319

唯識義私記 (十一卷)

[三・四]

- ① [日] Yui-shiki-gi-shi 小嶋私記
- ② 日本 (承平—寛弘元) A.D. 984—1004 眞興撰
- ③ 日本大藏經法相宗章疏一
- ④ [原] 明曆四年刊藥師寺藏本 [校] 無

① 出體門 (本)

(一) 遠慮存實識 (本)

1 識自相門 (本)

2 識相應門 (本)

3 識所變門 (本)

4 識分位門 (本)

5 識實性門 (本)

6 捨盡留純識 (末)

(二) 攝末歸本識 (本)

(三) 隱劣顯勝識 (本)

(四) 遣相證性識 (本)

辨名門 (本)

離合會釋門 (本)

何識爲觀門 (本)

顯類差別門 (本)

六修證位大門 (本)

觀法何性門 (本)

諸地依起門 (本)

九斷諸障染門 (本)

歸攝 (空門) (本)

cf. No. 1861 (3) 大乘法苑義林章- cf. No. 2323 大乘法苑義林章師子吼鈔

No. 2320

法相宗賢聖義略問答卷第四 (一卷)

[三・四]

- ① [日] Hōshō-shin-keiji-gi-ryaku-mon-dō-kan-dai-shi 賢聖義私記
- ② 日本 (貞元元) A.D. 976 仲算撰
- ③ 日本大藏經法相宗章疏一
- ④ [原] 元祿六年寫藥師寺藏本 [校] ⑤ 藥師寺藏古寫本 ⑥ 日本大藏經本
- (一) 諸部不同門
- (二) 顯得如滿門
- (三) 進退差別門

(四) 義門料簡門

(五) 釋諸妨礙門

cf. No. 1861 (7) 大乘法苑義林章- cf. No. 2317 (3) 法苑義鏡 cf. No. 2323 大乘法苑義林章師子吼章

No. 2321

唯識分量決 (一卷)

[三・四]

- ① [日] Yui-shiki-bun-ryo-keisu 四分義・掌珍比量・唯識比量
- ② 日本 (養老—延暦) A.D. 723—727 善珠撰
- ③ 日本大藏經唯識論章疏二・大日本佛教全書第八〇
- ④ [原] 法隆寺藏寫本 [校] 無
- ⑤ 唯識分量決

- (一) 釋名決疑門
- (二) 立分不同門
- (三) 行相異說門
- (四) 大小二宗行相不同門
- (五) 能所量果門
- (六) 內外分別門
- (七) 能緣所緣門
- (八) 三量分別門
- (九) 四緣分別門
- (十) 同種別種門
- (十一) 開合不同門
- (十二) 唯識解釋門
- (十三) 一用多用門
- (十四) 四分相緣門
- (十五) 諸門分別門
- (附)
- 掌珍論爲量顯過決
- (一) 眞性有法決
- (二) 三支顯過決
- (三) 對敵顯過決
- (四) 餘量同異決

(五)文外綱要決……………四〇
玄奘三藏唯識比量詳過決……………四一

- (一)真故決……………四二
- (二)極成色決……………四三
- (三)自許決……………四四
- (四)初三攝決……………四五
- (五)眼所不攝決……………四六
- (六)肉顯過決……………四七

No. 2322

四分義極略私記 (二卷) [五・四七]

- ①(日) Shi-bun-gyoku-ryaku-shi-ki
- ②日本一乘保順 A. D. 984—987 (一) 忠算撰
- ③日本大藏經唯識論章疏下 大日本佛教全書第八〇
- ④(原) 宣延三年刊藥師寺藏本 [校] 東大寺藏寫本
- ⑤(一)釋名決疑門(上)……………四八
- ⑥(二)立分不同門(上)……………四九
- ⑦(三)行相異說門(上)……………五〇
- ⑧(四)大小二乘行相不同門(上)……………五一
- ⑨(五)能所量異門(上)……………五二
- ⑩(六)內外分別門(下)……………五三
- ⑪(七)能緣所緣門(下)……………五四
- ⑫(八)三量分別門(下)……………五五
- ⑬(九)四緣分別門(下)……………五六
- ⑭(一〇)同種別種門(下)……………五七
- ⑮(一一)開合不同門(下)……………五八
- ⑯(一二)唯識解緣門(下)……………五九
- ⑰(一三)一用多用門(下)……………六〇
- ⑱(一四)四分相緣門(下)……………六一
- ⑲(一五)諸門分別門(下)……………六二
- ⑳校本上卷缺

No. 2323

大乘法苑義林章師子吼鈔 (二十一卷) [五・四八]

①(日) Dai-ho-on-girin-sho-shi-ku-sho 師子吼鈔

- ②日本(安永一寛政二 A.D. 1776—1790) 基辨撰
- ③(原) 龍谷大學藏寫本 [校] 藥師寺藏寫本
- ④(一)總科簡章(一)……………六三
- ⑤(二)五心章(六)……………六四
- ⑥(三)唯識章(三)……………六五
- ⑦(四)諸乘章(四)……………六六
- ⑧(五)諸藏章(一)……………六七
- ⑨(六)十二分章(三)……………六八
- ⑩(七)斷障章(三)……………六九
- ⑪(八)二諦章(二)……………七〇
- ⑫(九)大種造色章(二)……………七一
- ⑬(一〇)表無表章(四)……………七二
- ⑭(一)No. 1861 大乘法苑義林章
- ⑮cf. Nos. 2317—2320 法苑義鏡・五心義略記・唯識義私記・法相宗賢聖義略問答
- ⑯甲本 卷第四・一一・一二・一五・一六・一七・一九・二一・二二・九卷缺

No. 2324

七十五法名目 (一卷) [五・四九]

- ①(日) Shichi-ju-go-ho-myo-moku
- ②日本刑部阿闍梨造・良山撰
- ③(原) 寛文八年刊大谷大學藏本 [校] 明治八年刊本

No. 2325

有宗七十五法記 (三卷) [五・五〇]

- ①(日) U-shi-shichi-ju-go-ho-ki
- ②日本(享保三 A.D. 1728) 順山撰
- ③(原) 享保十七年刊大谷大學藏本 [校] 明治二十年刊本

No. 2326

華嚴宗一乘開心論 (六卷) [五・五一]

- ①(日) Ke-gon-sho-ichi-jo-kai-shin-ron 一乘開心論
- ②日本(一天長十 A.D. 830—) 普機撰
- ③日本大藏經華嚴宗章疏下 大日本佛教全書第十三
- ④(原) 鎌倉時代高野山正智院藏本 [校] 無
- ⑤六卷之內卷下本一存

No. 2327

華嚴一乘義私記 (一卷) [五・五二]

- ①(日) Ke-gon-ichi-jo-gi-shi-ki
- ②日本(天曆年中 A.D. 945—956) 增春撰
- ③(原) 天保十一年高野山正智院藏本 [校] 無

No. 2328

華嚴宗種性義抄 (一卷) [五・五三]

- ①(日) Ke-gon-shu-shu-sho-gi-sho
- ②日本(寛仁 A.D. 1019) 親圓抄
- ③日本大藏經華嚴宗章疏上
- ④(原) 寛治四年高野山正智院藏本 [校] 高野山正智院藏寫本

No. 2329

華嚴論草 (一卷) [五・五四]

- ①(日) Ke-gon-ron-zo
- ②日本(文治五 A.D. 1189) 景雅撰
- ③(原) 文治五年著者自筆本東大寺藏

No. 2330

華嚴信種義 (一卷) [五・五五]

- ①(日) Ke-gon-shin-jy-gi
- ②日本(承久三 A.D. 1221) 高辨記
- ③日本大藏經華嚴宗章疏下
- ④(原) 高山寺藏著者自筆本

No. 2331

華嚴修禪觀照入解脫門義 (二卷) [五・五六]

- ① (三) Ke-gon-shu zen-kwa-shō-nō-gō-datsu-mō-gō
② 日本 (承久) A.D. 1220 高辨述
③ 日本大藏經華嚴宗章疏下
④ (原) 高山寺藏著者自筆本

No. 2332

華嚴佛光三昧觀祕寶藏 (一)卷 [三・卷]

- ① (三) Ke-gon-fuk-k-wō-zam-mā-kwa-hi-shō-wa
② 日本 (承久) A.D. 1221 高辨集
③ 日本大藏經華嚴宗章疏下
④ (原) 高山寺藏著者自筆本

No. 2333

華嚴宗香薰抄 (一)卷 [三・卷]

- ① (三) Ke-gon-shū kō-kūn-shō
② 日本 (建治元) A.D. 1275 250 宗性撰
③ (原) 東大寺藏寫本 [校] 無
④ (一) 普光法堂名可有有財錄耶 (一) 100
⑤ (一) 香象大師意第二會教上廣舍那佛何位佛耶 (一) 101

- (一) 第一會可有入定分耶 (一) 101
(二) 清涼大師意先說法後入定義引何經文證之耶 (一) 101
(三) 新譯華嚴經第七會可有入定分耶 (一) 101
(四) 第一會序分唯眼當會歟 (一) 101
(五) 名號品經文云寂滅道場初始得佛者初始得佛者香象大師如何釋之耶 (一) 101
(六) 名號品經文云寂滅道場初始得佛者初始得佛者香象大師如何釋之耶 (一) 101
(七) 名號品經文云與十佛國土微塵數等大菩薩俱者今此大菩薩者爲新業爲舊業歟 (一) 101
(八) 名號品經文云盡一生補處者今此一生補處者何者可有簡始異終義耶 (一) 101

- (一) 名號品經文云悉從他方世界來集者可有簡主異客義耶 (一) 101
(二) 名號品經文云與十佛國土微塵數等大菩薩俱盡一生補處者今此一生者可指天上生耶 (一) 101
(三) 香象大師引攝論說云遍計染分名生死圓成淨分名涅槃者兩若以何法名依他耶 (一) 101
(四) 香象大師意十識問十通同品答者兩者在十通同後答歟 (一) 101
(五) 香象大師意六十華嚴經所說十定問何品答之耶 (一) 101
(六) 菩薩本業經華嚴經名號品同本異譯歟 (一) 101
(七) 梵網經可云華嚴經部類耶 (一) 101
(八) 清涼大師依梵網經意於幾處說法耶 (一) 101
(九) 清涼大師意以梵網經第三會所說法望華嚴經第四會所說法時其體可同耶 (一) 101
(十) 清涼大師意以梵網經第五會所說法望華嚴經第五會所說法時其體可同耶 (一) 101
(一) 香象大師依梵網經意云初禪說十金剛心者今此十金剛心者指十通同歟 (一) 101
(二) 香象大師依梵網經意於何處說十忍法門耶 (一) 101
(三) 清涼大師意梵網經二經相對出四例不同者第一有無不同相如何釋之耶 (一) 101
(四) 華嚴經第四第六第七會各說、法門歟 (一) 101
(五) 香象大師意十頂問何品答之耶 (一) 101
(六) 清涼大師十頂問十忍品答云釋意引何相例耶 (一) 101
(七) 名號品經文三十四問兩若後際十四問何品中答之耶 (一) 101
(八) 探玄記中依文殊較涅槃經意如來滅後經幾年文殊師利較涅槃耶 (一) 101
(九) 文殊過去唱龍神上尊上成道因果二位中何耶 (一) 101

- (十) 首楞嚴三昧唯限第十地以上所得歟 (一) 101
(一) 名號品經文列種種身種種名等有諸德釋此文爲佛身等者兩若香象大師意可許此義耶 (一) 101
(二) 名號品經文列種種身種種名等兩若香象大師依兜沙經意如何釋之耶 (一) 101
(三) 釋迦盧舍那一體佛耶 (一) 101
(四) 過去七佛中可取釋尊耶 (一) 101
(五) 名號品經文云此娑婆世界有百億四天下者上下二方可有別四天下耶 (一) 101
(六) 探玄記中云娑婆此云堪忍者兩若依悲華經意名堪忍故如何釋之耶 (一) 101
(七) 清涼大師引涅槃經師子吼品說明恒河七類人相爾者第七類中可取獨覺菩薩耶 (一) 101
(八) 香象大師意光明覺品可有持業依主有財釋耶 (一) 101
(九) 光明覺品佛自說歟 (一) 101
(十) 三禪以上三千界攝歟 (一) 101
(一) 金光明經意三千大千世界可有百億非想非非想天耶 (一) 101
(二) 瞻部林樹有此州南方歟 (一) 101
(三) 大乘意金輪在水輪上歟 (一) 101
(四) 光明覺品經文云、中解無量無量中解者惡苑解釋此處云解、中平等者兩若清涼大師可判此義耶 (一) 101
(五) 終教大乘意佛果位無□五□云引何論文證之耶 (一) 101
(六) 遍計所執中情有理無俱虛歟 (一) 101
(七) 探玄記中引樂攝論云如□陀□道理四位者今四位者何等耶 (一) 101
(八) 始教大乘意十信立列位云義引仁王經何文證之耶 (一) 101
(九) 終教大乘意以上信十信十迴向寄顯攝銀金輪王義可有耶 (一) 101
(十) 樂路經意說十信仁王經所說十□其位可同耶 (一) 101

(四)(目)

(五) 璽路經所說信精進等十心者即菩薩次位歟

(四)(目)

(五) 仁王經意習種性者十信位歟(三)(目)

(五) 香象大師意十信中第六信位不退歟(三)(目)

(五) 始教大乘意十迴向以上得不退云義引何論說證之耶(三)(目)

(五) 清涼大師依俱舍論意五識相應思可爲引業耶(三)(目)

(五) 華嚴經中說助道甚深舉六度功德其中般若波羅蜜者可通有攝攝耶(三)(目)

(五) 淨行品經文列擧等六波羅蜜及慈悲喜捨兩者香象大師如何釋之耶(三)(目)

(五) 清涼大師意無量義經法華經一會說歟(三)(目)

(五) 清涼大師引唯識論云或多屬一或一屬多故所化生有共不共二兩者共不共義可依法爾種姓耶(三)(目)

(五) 探玄記中明無量經所說七種發心云三賢四退二兩者被信得意可同此義耶(三)(目)

(五) 華嚴經意可說分身諸佛耶(三)(目)

(五) 香象大師意須彌山四寶所成相如何釋之耶(三)(目)

(五) 香象大師意須彌山高量如何釋之耶(三)(目)

(五) 香象大師意釋於人中不說第三會學一故兩者第二故如何釋之耶(三)(目)

(五) 於四天王天可說第三會耶(三)(目)

(五) 華嚴經文云不起此座昇須彌頂一探玄記中解此文引古人三釋兩者第三師義香象大師許之歟(三)(目)

(五) 毘婆沙弗沙一佛歟(三)(目)

(五) 勝觀底沙一佛歟(三)(目)

(五) 香象大師意能光燦燈別體異時佛歟(三)(目)

(五) 華嚴經文云鏡光如來明普照一兩者何劫佛耶(三)(目)

(五) 華嚴經文云生死及涅槃一皆不可得二兩者香

象大師如何釋之耶(三)(目)

(五) 探玄記中云三賢位劣人法合稱二兩者十行十迴向品約通名立品名歟(三)(目)

(五) 清涼大師依始教大乘位從十住中第七位不退歟(三)(目)

(五) 十迴向可有勝進越後耶(三)(目)

(五) 探玄記中於第三會有七分二兩者二分加分先後如何釋之耶(三)(目)

(五) 探玄記中以十住位所得定名菩薩無量方便三昧正受兩者爲一乘教意爲當三乘教意歟(三)(目)

(五) 探玄記中釋第三會能加諸佛同名法惠云以法力故法爾故二兩者學二故歟(三)(目)

(五) 探玄記中明性種性相引唯識論六處殊勝文兩者爲就無爲性論之爲當就右爲性論之歟(三)(目)

(五) 探玄記中明性種性相引唯識論六處殊勝文兩者六處殊勝歟(三)(目)

(五) 探玄記中引唯識論說明性種性習種性相兩者唯識論所說性習二種性與仁王璽路二經所說性習二種性其體可同耶(三)(目)

(五) 瑜伽論意性種性習種性可有先後耶(三)(目)

(五) 十住位爲有三決定爲當有五決定歟(三)(目)

(五) 十住十行兩位相望時約六決定可有多少不同耶(三)(目)

(五) 璽路經意修十信間經十劫歟(三)(目)

(五) 十劫間修十信行至初住位者爲三乘教意爲當一乘教意歟(三)(目)

(五) 清涼大師意以歡喜等十地相攝唯識論所說實種等五位時唯限通達修習一位歟(三)(目)

(五) 以相見道屬見修通時可修通攝耶(三)(目)

(五) 七地中勝解行地者可通地前二賢位耶(三)(目)

(五) 清涼大師依仁王經意十三法師中可取佛果耶(三)(目)

(五) 清涼大師依仁王經意寂滅忍可有中忍耶(三)(目)

(五) 璽路經意以十信可立別位耶(三)(目)

(五) 探玄記中云又七緣發心准辨二兩者今此七緣發心者唯限不退類歟(三)(目)

(五) 終教大乘意十住位菩薩可得處非處等十力歟(三)(目)

(五) 終教大乘意第六住菩薩實退還二乘地歟(三)(目)

(五) 舍利弗法王子一體異名歟(三)(目)

(五) 法相大乘意漸悟菩薩地前可受變易身歟(三)(目)

(五) 大悲闍提菩薩可成佛歟(三)(目)

(五) 終教大乘意十住菩薩由慈勢力可有受生義歟(三)(目)

(五) 探玄記中淨覺相對有六別二兩者第六別如何釋之耶(三)(目)

(五) 涅槃經文云天行品者如難華說二兩者清涼大師如何釋耶(三)(目)

(五) 探玄記中云婆伽婆是闍提兩者心所攝歟(三)(目)

(五) 清涼大師解釋中云然觸通心二兩者今此身觸者第一色蘊攝歟(三)(目)

(五) 清涼大師意寒熱飢渴四觸心所攝云義引何論說證之耶(三)(目)

(五) 小乘教意修相好業爲唯限百劫位爲當可通三僧祇間耶(三)(目)

(五) 花嚴經文云初發心時便成正覺二兩者今此正覺者究竟果滿正覺歟(三)(目)

(五) 香象大師意星宿劫幾佛出世判耶(三)(目)

(五) 清涼大師意迦葉佛出世後幾劫無佛出世耶(三)(目)

(五) 花嚴經中列二十三欲兩者第十一欲如何說之耶(三)(目)

(五) 探玄記中明輕煩惱重煩惱相作一解釋兩者第二釋意如何釋之耶(三)(目)

- (116) 地持論意可許十總家耶 (○) 一六
 (117) 瑜伽論意可許十總家耶 (○) 一六
 (118) 瑜伽論意可許十總家耶 (○) 一六
 (119) 香象大師慈愍煩惱可與憂受相應耶 (○) 一六
 (120) 清涼大師意六十二見於五見中以幾見爲體耶 (○) 一六
 (121) 清涼大師意八大人覺者出何經判耶 (○) 一六
 (122) 清涼大師意空煩惱體可取疑耶 (○) 一六
 (123) 花嚴經文云涅槃地莊嚴文 兩者香象大師如何釋之耶 (○) 一六
 (124) 香象大師意夜摩天立時天稱故如何釋之耶 (○) 一六
 (125) 清涼大師依大集經說夜摩天知晝夜相如何釋之耶 (○) 一六
 (126) 八十花嚴經第四會中夜摩天王得定發惠益俱說之歟 (○) 一六
 (127) 夜摩天宮說偈品經文云十方各過十萬佛刹摩數世界文 兩者香象大師如何釋之耶 (○) 一六
 (128) 六十華嚴經文云猶如春後月 兩者春後月者可當漢土四月後半五月前半耶 (○) 一六
 (129) 清涼大師意可許光法師所立寒熱兩三際義耶 (○) 一六
 (130) 清涼大師意可許俱舍論兩際第二月後九夜漸增案第四亦然夜減案翻此義耶 (○) 一六
 (131) 夜摩天宮說偈品經文云若能一心信現在一切佛彼成等正覺文 香象大師釋此文作二解釋兩者初解意如何釋之耶 (○) 一六
 (132) 諸根互用位五識通緣諸境時五根同可照諸境耶 (○) 一六
 (133) 諸根互用位眼根發聲等餘識義可有耶 (○) 一六
 (134) 香象大師意明與無明其體可別耶 (○) 一六
 (135) 華嚴經意離彩色別可有四大體耶 (○) 一六
 (136) 八十花嚴經意離彩色別可有能變心耶 (○) 一六
 (137) 起信論中明心真如門心生滅門二門兩者大

乘者心真如門攝歟 (○) (目)

(138) 清涼大師依諸宗正義四大體色香味觸假實如何釋之耶 (○) (目)

(139) 成實論意聲塵實有法歟 (○) (目)

(140) 清涼大師依成實宗意云色香味觸實也地水火風假也文 兩者有何故有此義耶 (○) (目)

宗性

問題並日記一卷

卷第一、第七論議全缺

宗性

No. 2354

華嚴宗大要抄 (一卷)

[五・一六]

① (目) Ke-gon-sho-tai-yo-sho

② 日本 (鎌倉時代初期) 實弘撰

③ (原) 東大寺藏寫本 [校] 無

No. 2355

華嚴宗要義 (一卷)

[四・一〇]

① (目) Ke-gon-sho-yo-gi

② 日本 (正和 A.D. 1314) 慶然述

③ 日本大藏經華嚴宗章疏下、大日本佛教全書第一三

④ (原) 康永二年鳥高山寺藏本 [校] 大日本佛教全

書本

⑤ (一) 教宗大意

⑥ (一) 教宗名義

⑦ (一) 立教開宗

⑧ (一) 乘二乘

⑨ (一) 所立法義

⑩ (一) 本經次第

⑪ (一) 修證行相

⑫ (一) 諸難法門

⑬ (一) 章疏分量

⑭ (一) 祖承弘傳

No. 2356

華嚴宗所立五教十宗大意略抄 (一卷)

[四・一〇]

① (目) Ke-gon-sho-sho-ryu-goku-jis-shu-tai-ryakusho

② (原) 高山寺藏古寫本 [校] 應寬文八年寫高山寺

藏本・②天和二年鳥高山寺藏本

③ 一五教

④ 一乘教

⑤ 小乘教

⑥ 大乘始教

⑦ 大乘終教

⑧ 大乘頓教

⑨ 一乘圓教

⑩ 十宗

⑪ 我法俱有宗

⑫ 法有我無宗

⑬ 法無去來宗

⑭ 現通假實宗

⑮ 俗妄真實宗

⑯ 諸法俱名宗

⑰ 一切皆空宗

⑱ 相真德不空宗

⑲ 相想俱絕宗

⑳ 圓明具德宗

㉑ 圓明具德宗

㉒ 圓明具德宗

㉓ 圓明具德宗

㉔ 圓明具德宗

㉕ 圓明具德宗

㉖ 圓明具德宗

㉗ 圓明具德宗

㉘ 圓明具德宗

㉙ 圓明具德宗

㉚ 圓明具德宗

㉛ 圓明具德宗

㉜ 圓明具德宗

㉝ 圓明具德宗

㉞ 圓明具德宗

㉟ 圓明具德宗

㊱ 圓明具德宗

㊲ 圓明具德宗

●校本中卷本缺

No. 2338

華嚴五教章名目 (三卷)

[吉・元]

- ① [日] Ke-gon-go-kyō-shō-myō-moku 五教名目
- ② 日本 (永安—建長) A.D. 1174—1250 喜海撰?
- ③ [原] 正應五年寫仁和寺藏本 [校] 無
- ④ (一) 一乘義(上) 二六〇
- (二) 教義攝益(上) 二六〇
- (三) 立教義(上) 二六一
- (四) 分教開宗(上) 二六二
- (五) 乘教開合(上) 二六三
- (六) 教起前後(上) 二六三
- (七) 決擇其意(上) 二六三
- (八) 施設異相(上) 二六三
- (九) 三性義(中) 二六三
- (十) 種子義(中) 二六三
- (十一) 十玄義(中) 二六三
- (十二) 六相義(中) 二六三
- (十三) 心論章(下) 二六三
- (十四) 種性義(下) 二六三
- (十五) 行位章(下) 二六三
- (十六) 時分義(下) 二六三
- (十七) 所依身章(下) 二六三
- (十八) 斷惑義(下) 二六三
- (十九) 迴心義(下) 二六三
- (二十) 佛果義(下) 二六三
- (二十一) 攝化分齊章(下) 二六三
- (二十二) 佛身開合(下) 二六三

●cf. No. 1865 華嚴五教章

cf. Nos. 2337, 2339—2345 五教章指事・五教章
通路記・五教章問答抄・五教章深意抄・五教章
見聞鈔・五教章不審・五教章匡眞鈔・五教章初
秘鈔

No. 2339

五教章通路記 (五十一卷)

[五・元]

- ① [日] Go-kyō-shō-tō-ki 通路記
- ② 日本 (正安—應長元) A.D. 1200—1211 慶然撰
- ③ 大日本佛教全書第九・10
- ④ [原] 大日本佛教全書本 [校] 東大寺藏寫本
- (一) 建立一乘(一) 二六九
- (二) 教義攝益(二) 二六九
- (三) 古今立教(二) 二六九
- (四) 分教開宗(二) 二六九
- (五) 乘教開合(二) 二六九
- (六) 教起前後(二) 二六九
- (七) 決擇其意(二) 二六九
- (八) 施設異相(二) 二六九
- (九) 義理分齊(二) 二六九
- (十) 所詮差別(二) 二六九
- cf. No. 1865 華嚴五教章
- cf. Nos. 2337, 2339, 2340 五教章指事・五教章名
目・五教章問答抄・五教章深意抄・五教章見聞
鈔・五教章不審・五教章匡眞鈔・五教章初秘鈔
卷第五・七・九・三・六・二・三・四・五・六・七・八・九
原本校本俱缺

No. 2340

華嚴五教章問答抄 (十五卷)

[五・元]

- ① [日] Ke-gon-go-kyō-shō-mō-ō-shō 五教章伊賀抄
- ② 日本 (正和—A.D. 1313) 寄來撰
- ③ [原] 東大寺藏寫本 [校] 無
- (一) 一乘義(一) 二六九
- (二) 題目異說(上之上) 二六九
- (三) 題目一乘(上之上) 二六九
- (四) 撰號(上之上) 二六九
- (五) 義理所詮前後(上之上) 二六九
- (六) 諸教通依海印(上之上) 二六九

- (七) 果分說不(上之上) 二六九
- (八) 因果二分通諸教(上之上) 二六九
- (九) 終頓攝車(上之上) 二六九
- (十) 小乘菩薩攝車(上之上) 二六九
- (十一) 三車在所(上之上) 二六九
- (十二) 露地門外同異(上之上) 二六九
- (十三) 開方便門示真實相(上之上) 二六九
- (十四) 乘車界內外(上之上) 二六九
- (十五) 乘車三一(上之上) 二六九
- (十六) 所求界說(上之上) 二六九
- (十七) 四地五地通寄四果(上之上) 二六九
- (十八) 八地已上一乘(上之上) 二六九
- (十九) 三乘進入位分(上之上) 二六九
- (二十) 同性經佛十地本末(上之上) 二六九
- (二十一) 該攝門不一義(上之上) 二六九
- (二十二) 十眼等相攝(上之上) 二六九
- (二十三) 汝等所行是菩薩道(上之上) 二六九
- (二十四) 毘尼即大乘(上之上) 二六九
- (二十五) 餘二則非真(上之上) 二六九
- (二十六) 八義意趣(上之上) 二六九
- (二十七) 愚法出界(上之上) 二六九
- (二十八) 但能折伏(上之上) 二六九
- (二十九) 非真滅度(上之上) 二六九
- (三十) 羅漢在大乘(上之上) 二六九
- (三十一) 不共般若不思議經(上之上) 二六九
- (三十二) 一音解許不(上之上) 二六九
- (三十三) 本會聲聞開自分法(上之上) 二六九
- (三十四) 天乘梵乘(上之上) 二六九
- 二 教義攝益(二) 二六九
- (一) 別教三乘相望教義(上之中) 二六九
- (二) 同別二教相望教義(上之中) 二六九
- (三) 出出世益因果(上之中) 二六九
- (四) 先於一乘已成解行(上之中) 二六九
- (五) 界內見聞等依身業繫(上之中) 二六九
- 三 立教義(三) 二六九

(一) 菩提流支一音教(上之中).....	六三三
(二) 諸法師頌教眼花戲(上之中).....	六三三
(三) 遠法師立教(上之中).....	六三三
(四) 光師三教攝花戲事(上之中).....	六三三
(五) 光師風教所被(上之中).....	六三三
(六) 普闍法師立教第三第四(上之中).....	六三三
(七) 天台圓教事無礙(上之中).....	六三三
(八) 天台化儀化法相當(上之中).....	六三三
(九) 三無性了當(上之中).....	六三三
(十) 深密第三時攝法花戲(上之中).....	六三三
分教開宗(二).....	六三三
(一) 宗教各別(上之中).....	六三三
(二) 終頓淺深(上之中).....	六三三
(三) 圓滿修多羅得旨(上之中).....	六三三
(四) 中明三教機(上之中).....	六三三
(五) 頓教言說(上之中).....	六三三
(六) 文殊不二(上之中).....	六三三
(七) 深密第三時終教(上之中).....	六三三
(八) 深密第二時通終教不(上之中).....	六三三
(九) 空真如始教(上之中).....	六三三
(十) 上部攝六義(上之中).....	六三三
(一) 懷子所計我人法二執(上之中).....	六三三
(二) 懷子部出二界(上之中).....	六三三
(三) 小乘法空析體(上之中).....	六三三
(四) 大乘中分通大義(上之中).....	六三三
五乘教開合(三).....	六三三
(一) 終教中三乘始終同異(上之下).....	六三三
六教起前後(三).....	六三三
(一) 花嚴說時(上之下).....	六三三
(二) 本末二教時處同異(上之下).....	六三三
(三) 大品經第二七日(上之下).....	六三三
(四) 一生補處多少(上之下).....	六三三
(五) 佛並出(上之下).....	六三三
(六) 大品經下地益教證(上之下).....	六三三
(七) 五分律說時(上之下).....	六三三

(一) 普曜經大小(上之上).....	六三三
(二) 四分律說時(上之上).....	六三三
(三) 興起行經說時(上之上).....	六三三
(四) 十二遊經一年(上之上).....	六三三
(五) 智論說時(上之上).....	六三三
七決擇前後意(三).....	六三三
(一) 直往別教機見三乘法教(上之下).....	六三三
(二) 直入一乘(上之下).....	六三三
八施設異相(三).....	六三三
(一) 十八圓滿土三(上之下).....	六三三
(二) 花嚴會座聲有無(上之下).....	六三三
(三) 如海幢比丘(上之下).....	六三三
九三性義(四).....	六三三
(一) 終教依他所似體(中之上).....	六三三
(二) 終教已上所執體(中之上).....	六三三
(三) 瑜伽等隨緣真如有無(中之上).....	六三三
(四) 攝論通計所執體(中之上).....	六三三
一〇因六義(四).....	六三三
(一) 謂一切因者通種現教(中之上).....	六三三
(二) 謂一切因者通內外種子教(中之上).....	六三三
(三) 滅法持緣教(中之上).....	六三三
(四) 果俱有義義待緣(中之上).....	六三三
(五) 六義列次(中之上).....	六三三
(六) 恒隨轉自類相生(中之上).....	六三三
(七) 六義增減(中之上).....	六三三
(八) 增上緣六義(中之上).....	六三三
(九) 始教現行六義有無(中之上).....	六三三
(一〇) 終教現行六義(中之上).....	六三三
(一一) 六義八不遮表(中之上).....	六三三
(一二) 因門即門空有同異(中之上).....	六三三
(一三) 六相三乘一乘(中之上).....	六三三
二十一玄義(三).....	六三三
(一) 緣起異性起同異(中之下).....	六三三
(二) 果分、身土說處(中之下).....	六三三
(三) 不思品等中說究竟果教(中之下).....	六三三

(四) 同體異體相望不相由義(中之下).....	六三三
(五) 同體不待緣義(中之下).....	六三三
(六) 本末二門總結義(中之下).....	六三三
(七) 法界緣起因緣果義(中之下).....	六三三
(八) 無力無體能持攝義(中之下).....	六三三
九相即義(中之下).....	六三三
(一) 同體即入義(中之下).....	六三三
(二) 相入門所因(中之下).....	六三三
(三) 即入等門攝重義教(中之下).....	六三三
(四) 即入二門如次配體用教(中之下).....	六三三
(五) 法界緣起生滅義(中之下).....	六三三
(六) 初心即極(中之下).....	六三三
(七) 龍女三生事(中之下).....	六三三
(八) 小乘一念成佛(中之下).....	六三三
(九) 圓教一念成佛明昧事(中之下).....	六三三
(一〇) 秘密言通隱顯教(中之下).....	六三三
三六相義(五).....	六三三
(一) 六相通事無礙教(中之下).....	六三三
三心識章(六).....	六三三
(一) 十門生起次第事(下之一).....	六三三
(二) 四阿含事(下之二).....	六三三
(三) 異熟識得名事(下之三).....	六三三
(四) 勝鬘染而不染等事(下之四).....	六三三
(五) 離世間品十心事(下之五).....	六三三
(六) 性起品十心事(下之六).....	六三三
四種性義上(七).....	六三三
(一) 不動種性聲聞三品有無(下之一).....	六三三
(二) 小乘教多人佛性有無(下之二).....	六三三
(三) 六處殊勝(下之三).....	六三三
(四) 智種性漏無漏(下之四).....	六三三
(五) 始教本覺解性(下之五).....	六三三
(六) 具種性者性智二性(下之六).....	六三三
(七) 瑜伽性智二性同時(下之七).....	六三三
(八) 攝任位(下之八).....	六三三
(九) 經論二種性同異(下之九).....	六三三

(一〇)習種性位分(下之三).....	六九
(一一)新舊五性位分(下之三).....	六八
(一二)新舊不定性(下之三).....	六八
I 種性義下(一).....	六八
(一三)終教已上佛性遍非情教(下之三).....	六八
(一四)聞提謗大乘斷著三期同異(下之三).....	六八
(一五)生佛二界下增減(下之三).....	六八
(一六)同教主伴(下之三).....	六八
(一七)六決定(下之三).....	六八
I 行位章(九).....	六八
(一八)小乘十二住(下之三).....	六八
(一九)三界九地等(下之三).....	六八
(二〇)迴心教通第三時教(下之三).....	六八
(二一)資加遠近方便望見道教(下之三).....	六八
(二二)乾惠等十地(下之三).....	六八
(二三)見道初地入心全教(下之三).....	六八
(二四)如須陀道前(下之三).....	六八
(二五)僧祇時量(下之三).....	六八
(二六)始教不退(下之三).....	六八
(二七)終教已上十信爲位教(下之三).....	六八
(二八)經毛十信時分(下之三).....	六八
(二九)別教心十信成位教(下之三).....	六八
(三〇)見聞已去經幾生入解行乎(下之三).....	六八
(三一)解行位者通三賢十地教(下之三).....	六八
(三二)一生證入二生事(下之三).....	六八
(三三)解行證入二生事(下之三).....	六八
(三四)白淨寶網位地(下之三).....	六八
(三五)若自別教即不依位(下之三).....	六八
II 時分義(一〇).....	六八
(三六)三生六十劫等利鈍(下之三).....	六八
(三七)有漏四波羅蜜(下之三).....	六八
(三八)新舊一經俱抵同異(下之三).....	六八
(三九)超劫重重(下之三).....	六八
(四〇)不定僧祇重重(下之三).....	六八
(四一)別教行布修行時分(下之三).....	六八

I 所依身章(二).....	七三
(一)直進菩薩變易立不(下之六).....	七三
(二)漸悟菩薩變易位分(下之六).....	七三
(三)智增非增有無(下之六).....	七三
(四)圓教變易有無(下之六).....	七三
II 斷惑章上(三).....	七三
(一)二障體同異(下之七).....	七三
(二)煩惱列次(下之七).....	七三
(三)前五識通分別(下之七).....	七三
(四)末那起分別教(下之七).....	七三
(五)唯識欲界(下之七).....	七三
(六)所知障品數(下之七).....	七三
(七)乘凡位伏分別教(下之七).....	七三
(八)超前三果有無(下之七).....	七三
(九)一二五品家等(下之七).....	七三
(一〇)分品生主(下之七).....	七三
(一一)八十一品立果多少(下之七).....	七三
(一二)頓出離重重(下之七).....	七三
(一三)無餘體釋滅(下之七).....	七三
(一四)二乘斷所知(下之七).....	七三
III 斷惑章下(三).....	七三
(一)俱生現行初地伏盡教(下之六).....	七三
(二)佛果智斷(下之六).....	七三
(三)第四地法執斷(下之六).....	七三
(四)始教第七識所知障有無(下之六).....	七三
(五)終教二乘斷惑(下之六).....	七三
(六)終教菩薩見修二道立不(下之六).....	七三
(七)終教知障斷惑(下之六).....	七三
(八)末那惑種斷漸漸(下之六).....	七三
(九)起事心根本心異義(下之六).....	七三
(一〇)四障伏斷位(下之六).....	七三
(一一)四種變易配地(下之六).....	七三
II 迴心章(一).....	七三
(一)化城體有餘無餘(下之六).....	七三
(二)無餘滅定同異(下之六).....	七三

(三)無餘時分(下之六).....	七四
(四)八六萬等劫數時分(下之六).....	七四
(五)漸悟菩薩輕毛劫數(下之六).....	七四
(六)彼土得聞無餘時分(下之六).....	七四
(七)於末會驚子迴入一乘教(下之六).....	七四
III 佛果義(四).....	七四
(一)智淨相不思議業相佛果相教(下之六).....	七四
(二)修生功德新本(下之六).....	七四
(三)內證色聲有無(下之六).....	七四
(四)相與好勝劣(下之六).....	七四
III 攝化章(五).....	七四
(一)十重報身所在(下之六).....	七四
(二)如覺網(下之六).....	七四
(三)彌波所知十重世界體(下之六).....	七四
III 佛身開合(二).....	七四
(一)三身四身配教(下之六).....	七四
III 華嚴五教章.....	七四
c. No. 186 華嚴五教章	七四
c. No. 2037-2039, 2041-2045 五教章指事・五教章名目・五教章通略記・五教章見聞鈔・五教章不審・五教章匠眞鈔・五教章衍義鈔	七四

No. 2341
華嚴五教章深意鈔 (十卷) [五・一]

① [日] Keigō-gō Kyōshō-jin-shō	七五
② 日本(正治元 A.D. 1189) 聖詮撰	七五
③ [原] 仁和寺藏古寫本 [校] 無	七五
I 三性義(一).....	七五
(一)種子義(一).....	七五
(二)種性義(二).....	七五
(三)行位章(三).....	七五
(四)時分義(四).....	七五
(五)所依身章(五).....	七五
(六)斷惑義上(六).....	七五
(七)斷惑義下(六).....	七五
(八)寄感顯位門(六).....	七五

(10) 通心義(一)	七
(11) 佛果義(九)	六
(12) 攝化分齊(10)	六
(13) 佛身開合(10)	七
of. No. 1866 華嚴五教章	
of. Nos. 2337—2340, 2342—2345 五教章指事·五教章名目·五教章通略記·五教章問答抄·五教章見聞鈔·五教章不審·五教章匡真鈔·五教章衍秘鈔	
No. 2342	
華嚴五教章見聞鈔 (八卷)	[五·四]

○[日] Ke-gon-go-kyo-sho-kem-mon-sho 五教章金澤見聞·彌波見聞	
○日本 (建武元 A.D. 1334) 彌波記	
○[原] 高野山正智院藏古寫本 [校] 無	
○五教章上卷問答	
(一) 建立乘者建立無量乘數爲當建立一乘耶	七
(上之)	
(二) 建立者爲祖師建立爲依佛菩薩之願力耶	七
(上之)	
(三) 海印三昧者本有修生中何耶(上之)	七
(四) 八會所入三昧直可名海印三昧耶(上之)	七
(五) 四教意轉迴等別目爲十身通稱爲三別耶	七
(上之)	
(六) 絕機教難言詮處許色相言說敷耶(上之)	七
(七) 從小教至頓教皆忘言詮豈不與教相應義耶	七
(上之)	
(八) 妙智正證十地者因果二分中何攝耶(上之)	七
(九) 十地自境界者解境行之中何耶(上之)	七
(10) 分相總說段引法華文何不引華嚴文耶	七
(上之)	
(11) 宅內者約法以何云宅內耶(上之)	七
(12) 宅內同異如何耶(上之)	七
(13) 誘引諸子者普遇佛化衆生名諸子耶	七
(上之)	

(四) 四攝諸地者其異如何耶(上之)	六
(五) 法相意於菩薩可有乘車義耶(上之)	六
(六) 長者宅內諸子內外三車等耶(上之)	六
(七) 法華文乃至三經寶車法相意此何耶	六
(上之)	
(八) 此中三車○說彼三乘菩薩果者爲佛果耶	六
(上之)	
(九) 若望自宗已下起因如何耶(上之)	六
(10) 爲欲迴彼三人入一乘已下文意如何耶	六
(上之)	
(11) 臨門三車爲實不實等之問意如何耶	六
(上之)	
(12) 教義差別其意如何耶(上之)	六
(13) 章云亦不可說○以經不備故如何耶	六
(上之)	
(14) 章云非本所望○非本所望約一乘耶(上之)	六
(上之)	
(15) 法華一部意開會三乘說一乘是何道理耶	六
(上之)	
(16) 德量段消文意如何耶(上之)	六
(17) 寄位差別段所引經論三三辨義如何耶	六
(上之)	
(18) 信如來智慧者因智果智中何耶(上之)	六
(19) 餘深法者其消文意如何耶(上之)	六
(20) 此文意明乘義是別教一乘故不同後意如何耶(上之)	六
(上之)	
(21) 第七差別者如何(上之)	六
(22) 約機顯理差別者上八內自有此理何別爲一門耶(上之)	六
(23) 三三各有因果何爲說菩薩道爲權無盡佛法爲一乘耶(上之)	六
(24) 就第九地文性宗意立四乘義道理如何耶	六
(上之)	
(25) 淨財悲增菩薩也悲增功德歟可云耶	六
(上之)	

(六) 菩薩法佛法者約三教於三乘中分因果耶	六
(上之)	
(七) 同教已下	六
(八) 當宗意同教得名者是何道理耶(上之)	六
(九) 同教中分諸乘者以何道理名同教一乘乎	六
(上之)	
(10) 於上同教會者成今彰今異昔之二重義相開	六
(上之)	
(11) 擴方便攝言是指何物乎(上之)	六
(12) 章云約所流辨(上之)	六
(13) 三中大乘爲一乘權大乘顯一乘法同爲一乘	六
歟將直權乘菩薩聖二乘殊勝故名一乘歟	六
(上之)	
(14) 章云餘二即非實○此二有文意云爾者此二	六
份共是殊勝門也可云乎(上之)	六
(15) 餘二即非真者大小二乘之釋難許說義釋耶	六
(上之)	
(16) 章云止息故說二此文亦大小二乘義在之歟	六
(上之)	
(17) 教理深細者教事共深細云事歟(上之)	六
(18) 今章八義者同此論耶(上之)	六
(19) 兩二重意樂者云何可心得乎(上之)	六
(20) 權大乘論全是十義方便一乘更無八意說今章	六
何依何攝論耶(上之)	六
(21) 此世親攝論意十義八義中何耶(上之)	六
(22) 性不同者其相云何(上之)	六
(23) 此論三意樂者其相云何(上之)	六
(24) 化故者此文意云何(上之)	六
(25) 論云云前揭以了義說一乘後揭以密義說一乘	六
爾者法無我已下八義約不了密義見若爾者	六
以何道理問答中顯了故除究竟一乘句釋歟	六
(上之)	
(26) 論云定性說一乘就此一句諸論中無之耶	六
(上之)	
(27) 法相意菩薩化現顯入無餘後還生之相云事抑	六

依何聖論如此釋之耶(上之三) 九〇

(五七) 定性無性皆成義性宗意屬何意趣耶(上之三) 九〇

(五八) 梁論云定性說一乘豈非十一義意趣耶(上之三) 九〇

(五九) 自一乘乃至無量乘之事依憑何耶(上之三) 九〇

(六〇) 今愚法同通心事何意趣耶(上之三) 九〇

(六一) 以聲聞緣覺為一乘義何以此義為同教義耶(上之三) 九〇

(六二) 上開一乘下開愚法此文意如何(上之三) 九〇

(六三) 何道理名愚法二乘耶(上之三) 九〇

(六四) 合愚法同通心時許出界三乘建立時不許出界事何(上之三) 九〇

(六五) 證道門前通心愚法並出界云意如何耶(上之三) 九〇

(六六) 今章以彼愚法初大乘終教等文爾者教證一道口中何耶(上之三) 九〇

(六七) 如實修四無量此文意如何(上之三) 九〇

(六八) 今終教法門若不信此法等之引文合意如何耶(上之三) 九〇

(六九) 普超三昧經云如此大乘中亦有三藏文意如何(上之三) 九〇

(七〇) 不共般若若指華嚴經可云耶(上之三) 九〇

(七一) 今章云若言說大品時故有三乘文意如何(上之三) 九〇

(七二) 教理可知者此文意如何(上之三) 九〇

(七三) 上明三乘有三種文然只有一種無一種標標不如何(上之三) 九〇

(七四) 融本末已下 九〇

(七五) 融會融無同一法界文同教義釋可云耶(上之三) 九〇

(七六) 主章云雖具存續此文意如何(上之三) 九〇

(七七) 今章云由此辭融有共四句已下文於融本末修四句融(上之三) 九〇

(七八) 直如別說者指何章疏乎(上之三) 九〇

古今立教已下

(七九) 國音章云國音義略修四門等事(上之三) 九〇

(八〇) 其今第一師一別教意彼則音章三義中當何耶(上之三) 九〇

(八一) 依傍如經何文立滿願二教耶(上之三) 九〇

(八二) 四滿願如次於地前地上可心得耶(上之三) 九〇

(八三) 通法師半滿二教師也何滿願二教師中出之耶(上之三) 九〇

(八四) 第四真宗教第五法界宗如何異耶(上之三) 九〇

(八五) 第三不真宗第四真宗法喻別不同無之如何(上之三) 九〇

(八六) 乾惠等十地者其相如何(上之三) 九〇

(八七) 就天台立教名頓教名秘密教是化法略名歟(上之三) 九〇

(八八) 深密三時教意如何(上之三) 九〇

(八九) 深密第三時指終教事如何(上之三) 九〇

(九〇) 就法分教以理開宗此文意如何(上之三) 九〇

(九一) 圓滿經得名通同教教如何(上之三) 九〇

(九二) 章云中間三者三乘教也始教頓三教皆可名三乘教乎(上之三) 九〇

(九三) 空門為如教之義深密經第三時通教如何(上之三) 九〇

(九四) 始終二教得名依何道理乎(上之三) 九〇

(九五) 正立五教事依何經論立之耶(上之三) 九〇

(九六) 一我法俱有宗已下 九〇

(九七) 今章云我法俱有宗此有二二大乘文人大乘非佛教如何(上之三) 九〇

(九八) 今章成立一乘法又抑三乘義是積聚義歟如何(上之三) 九〇

(九九) 抑於我覺種類耶(上之三) 九〇

(一〇〇) 於外道所計離道我可立大小耶(上之三) 九〇

(一〇一) 今章云立五乘法此中於無為如此立藏名耶(上之三) 九〇

二法有我無宗已下

(一〇二) 薩婆多等重於三世法體許生滅義歟如何(上之三) 九〇

三法無去來宗已下

(一〇三) 通未無體現在有體用義大乘如何異耶(上之三) 九〇

四現通假實宗已下

(一〇四) 說假部經部成實三部三科相空難假實一同假(上之三) 九〇

(一〇五) 成實論師即經部耶(上之三) 九〇

(一〇六) 五俗妄實實宗已下 九〇

(一〇七) 俗妄實實義約三科心得乎(上之三) 九〇

(一〇八) 俗妄實實宗意說出世部等者等取何部耶(上之三) 九〇

六諸法俱名宗已下

(一〇九) 於一切諸法上論假立名分實有也可云乎(上之三) 九〇

七一切皆空宗已下

(一一〇) 清涼第七云三性空有宗今云一切皆空宗如何不同耶(上之三) 九〇

(一一一) 八真德不空宗已下宗家清涼不同 九〇

(一一二) 清涼第八云真宗絕相宗今章得名不同也如何(上之三) 九〇

九相想俱絕宗已下宗家清涼不同

(一一三) 十宗七八九次第兩師不同依何道理耶(上之三) 九〇

十圓教已下

(一一四) 於圓教中有四法界等義所崇尚隨又不同也如何於圓教不分四宗不同耶(上之三) 九〇

(一一五) 以此十宗相攝五教事如何(上之三) 九〇

(一一六) 乘教開合者乘教二共開合歟(上之三) 九〇

(一一七) 本末歸融唯一大善巧法者此文意如何(上之三) 九〇

(一一八) 本教中可攝法華同教義乎 九〇

(一一九) 小乘中三始別終同以俱融漢故文爾者以有 九〇

- 入寂由如何不轉結同義耶(上之四)……………一〇九
- (二)終教中三乘之義者可有始別終同文義耶(上之四)……………一〇九
- 教起前後已下
- (一)教起前後者初說後說前後教時通一代前後教(上之四)……………一〇九
- (二)本教末教者化儀化法教(上之四)……………一〇九
- (三)華云初者謂別教一乘○即佛等之義者今此文心見六成就等之義教(上之四)……………一〇九
- (四)於海印定中同時演說已下文意如何(上之四)……………一〇九
- (五)密迹力士經初轉法輪時通益三機者三機共聞四諦法輪得各別自果可云乎(上之四)……………一〇九
- (六)彌沙塞律者是指何律乎(上之四)……………一〇九
- (七)如彌沙塞律說○乃於鹿野苑而轉法輪之義彼鹿園法輪是第八日說也如何同時異處之中此律可出乎(上之四)……………一〇九
- (八)四分律者今指何文乎(上之四)……………一〇九
- (九)薩婆多論者指何文乎(上之四)……………一〇九
- (一〇)興起行經者指何文乎(上之四)……………一〇九
- (一一)正見本經成道第二年度五人等今何云下二年乎(上之四)……………一〇九
- (一二)今此有人解者章主可依用乎(上之四)……………一〇九
- (一三)自下總結也兩者唯結第二時處俱異教將又如何(上之四)……………一〇九
- (一四)章曰或前後故者可有第一已已前說三乘法教(上之四)……………一〇九
- (一五)所引經論之異說可和會歸一意耶(上之四)……………一〇九
- (一六)縱雖見聞有異而其中可有正否耶(上之四)……………一〇九
- (一七)當段前後者其相如何(上之四)……………一〇九
- (一八)第十門次第是淺深次第教(上之四)……………一〇九
- (一九)第一始終聞小類中如來在世代之化儀始終聞小之義明如何出滅度後諸部異說證之手(上之四)……………一〇九
- (二〇)第九始終聞圓中云從初得道乃至涅槃不說一字又此文是何意乎(上之四)……………一一三
- (二一)第七○阿含施設者何乎(上之四)……………一一三
- (二二)如華嚴經同教中說者指末會攝比丘會乎廣指華嚴經中同教義教(上之四)……………一一三
- (二三)出現品依本起末本者是以同教一乘爲本教(上之四)……………一一三
- (二四)又如上所列三乘與一乘同時說者等云或又法華中迦三入一乘是也○等云此文心如何(上之四)……………一一三
- (二五)第十門中云見上諸教並是無盡性海等然者此性海者究竟自在果教將約緣形對果分教(上之四)……………一一三
- (二六)婆娑如是化身所居土即是穢土也以何道理此處即華嚴世界證耶(上之四)……………一一三
- (二七)說思推行因緣行等云此意如何(上之四)……………一一三
- (二八)今章云不動道樹等文意如何(上之四)……………一一三
- (二九)婆娑與本樹等處者小乘大乘共本樹草並成道教如何(上之四)……………一一三
- (三〇)在淨土中所得經數幾計有之乎(上之四)……………一一三
- (三一)安養世界界內外中何土乎(上之四)……………一一三
- (三二)今章主異中主者說主教下中是何乎(上之四)……………一一三
- (三三)國教意三世間皆是十身教主也聲聞等及國土說等是說主即教主非乎(上之四)……………一一三
- (三四)第四家異者此文意如何(上之四)……………一一三
- (三五)同生異生之類於可有幾不同乎(上之四)……………一一三
- (三六)佛境界之境界分齊者所緣二境中是何乎(上之四)……………一一三
- (三七)十會六土此是權爲轉爲中何乎(上之四)……………一一三
- (三八)唐本本章不同如何(上之四)……………一一三
- (三九)所依定一乘三乘其不同如何(上之四)……………一一三
- (四〇)位異中結通十方義如何(上之四)……………一一三
- (四一)今章位異者一乘位行布圓融二位共異三乘說明教又學圓融一位簡三乘差別位教
- (上之四)……………一一三
- (二)行異以下文意如何(上之四)……………一一三
- (三)圓教中施設法門時正以事相顯法門施設將總無量事圓教事異三乘云事教(上之四)……………一一三
- (四)本會三種緣起受何師口決如是心得乎(上之四)……………一一三
- (五)若以神通以下文意如何(上之四)……………一一三
- (六)緣起因門六義法○此章來意如何(中)……………一一三
- (七)以何道理以三性不爲因門義乎(中)……………一一三
- (八)緣起因門六義法者法界緣起能生因之上所具六義法云事教八通始終一教教(中)……………一一三
- (九)章云然是謝滅非由緣力○此文意如何(中)……………一一三
- (一〇)即一切一切即一切之能所即分別事中……………一一三
- (一一)同體門中上諸義相即相如何(中)……………一一三
- (一二)相即入重○無盡○當門是相即門也如何約相入義論重○義乎(中)……………一一三
- (一三)初發心菩薩等者何經耶(中)……………一一三
- (一四)一念即深廣○何況等者是行布圓融間約何辨之耶(中)……………一一三
- (一五)今章云問如同體一門中等○然今問意但一時前後云義問答中或微細門釋或余義即同即異等云三乘義勢文段難見如何(中)……………一一三
- (一六)今章云既攝自一切復攝餘一切門中無盡一切此文意如何(中)……………一一三
- (一七)地論云以信地菩薩乃至與不思議佛法爲一緣起等者此文意如何(中)……………一一三
- (一八)此章教因中德等○此文意如何(中)……………一一三
- (一九)今章云問上皆果分離緣不可說相問問答意如何(中)……………一一三
- (二〇)三乘一乘成佛者其義如何(中)……………一一三
- (二一)今章云一切眾生悉同時作佛後後能漸新斷惑○此文意如何(中)……………一一三
- (二二)因陀羅○翻名○名義法解等之事(中)……………一一三

(一六)因陀羅通相即融事(中).....

(一七)若爾者相入者更約體無之歟(中).....

(一八)今章云此等是實義非變化成文文心如何(中).....

(一九)佛力法力甚深義者本末所具約德相雖云不思議如何(中).....

(二〇)微細相容者微細在三種能含所含難知等之事(中).....

(二一)今微細相容者又上一多相容如何異耶(中).....

(二二)今微細門上同時具足門如何異耶(中).....

(二三)今章云此經云菩薩於一念中從兜率天○流通舍利法住久近等文指何經文乎(中).....

(二四)今微細門者同異二門中何耶(中).....

(二五)當門隱顯義者同異即入四義中何耶(中).....

(二六)隱顯門意一多相容說之歟又於一法上論之歟如何(中).....

(二七)設三乘教心初地已上菩薩分身分化往此方入正受他方從昧起義何進之耶若爾者何以爲奇特乎(中).....

(二八)當門建立若以異體相即爲本今章入正受等支體相入之一義如何(中).....

(二九)今章之十方世界中念念示現成正覺等文信等初住八相義如何不同乎(中).....

(三〇)現前授記不現前授記者即是隱顯相即之玄門正義歟(中).....

(三一)今章秘密隱顯者秘密言通顯顯以隱一義名秘密歟(中).....

(三二)現前授記不現前授記者即何位可云耶(中).....

(三三)彼聲聞等爲實成故與授記爲不成佛授記耶(中).....

(三四)當門立名其相如何(中).....

(三五)過現未之三世各攝三世等事(中).....

(三六)以時即入等門爲能攝約法自餘玄門以爲所攝之義有之耶(中).....

(三七)今章云此經云於一微塵中普現三世一切佛刹等文此經文更不成九世十世義假說三世豈非同三乘乎(中).....

(三八)此門是所因宗法中何耶(中).....

(三九)上諸門中所論即入等義云即我等所見之事上於所說之義若爾者如何上諸門異耶(中).....

(四〇)今章云隱記別事以顯別法此文意如何(中).....

(四一)今經說五位法門時各別放光明處皆是不同也所派可別乎(中).....

(四二)今章云皆悉同時會融成一法界等文此所歸法界上總攝法界緣起歟(中).....

(四三)今章云普眼境界諸觀察餘時此文意如何(中).....

(四四)今章云然此十門○無不皆盡○爾者一二門皆十玄門義也如何初同時具足不同乎耶(中).....

(四五)今章云廣如經論疏抄孔目及問答等○今所云疏抄等宗至相問何製作乎(中).....

(四六)今章云爲說菩薩道等文三一乘共因果何三乘菩薩云一乘云無礙佛法乎(中).....

(四七)今章云又此經云於一世界中開說一乘普○無量乘文此文所引本意如何(中).....

(四八)當科六相圓融者是宗因宗法中何耶(中).....

(四九)論云除事者謂隱界入等文爾解釋者意爲何爲異耶(中).....

(五〇)如論如論一處不相離色者彼此互涉入不相離義實是事○無礙也今何除之耶(中).....

(五一)此義尙豈非假說耶(中).....

(五二)六相者其相如何(中).....

(五三)六相者其相如何(中).....

(五四)同相者於所起末位當位分齊成力義齊義取不齊相云事雖辨其故今章同相轉同成一總故稱此釋豈不望遠耶(中).....

(五五)今章六相圓融者六相皆圓融云事歟(中).....

(五六)體空有義用力無力義是宗因宗法中何耶(中).....

(五七)今章云因即普賢解行○十佛境界此文意如何(中).....

(五八)若據等諸緣各出少力○並合成故事(中).....

(五九)既合即是緣者餘材互等事(中).....

(六〇)是故一切緣起法不成即已成即相即等事(中).....

(六一)又總即一舍○壞即各住自法事(中).....

(六二)乃爲顯口一即具多名總相等事(中).....

(六三)今章云問何者是總相答合是○者此文意如何(中).....

(六四)今章云今此同相約緣等諸緣雖體各別成力義齊故名同相也此文意如何(中).....

(六五)當章題名與上中題名云何不同乎(下之).....

(六六)今章顯彼能證差別非一文此文差別即是非一歟○差別非一於義可有不同歟(下之).....

(六七)今十門生起次第如何(下之).....

(六八)今心識一章差別者就心意識說相差五數不同故就第八代云差別事歟(下之).....

(六九)愛樂欣喜四證者配三世事其相如何(下之).....

(七〇)若依始教已下.....

(七一)始教證悟一分云是何道理乎(下之).....

(七二)從業等種種體而生者此文意如何(下之).....

(七三)有支我執二種習氣者於一個名曰種子以上以功能分二種習氣將通行中別體思心所以爲種子十煩惱中別體離伽耶見以爲我執歟如何(下之).....

(七四)具熱報證爲諸法依云與樂得名如何可得心.....

歟(下之)

(三七)今章云方便漸々引向真理今此品引向真理即指終教歟ハタ茲教中終門指歟(下之)

(三八)今章云不見藏住不足顯習等此等文意如何(下之)

(三九)章云不生不滅與生滅和合此文意如何(下之)

(四〇)今章云以許真知隨順和合習真資歷一應習中是何乎(下之)

(四一)章云實俗俱有二義無有一體文意如何(下之)

(四二)界唯一心今經文諸論皆引此文歟(下之)

(四三)十地論約終教釋爲第一義真心也兩者彼論如此文在之歟(下之)

若依頓教已下

(四四)頓教唯一真心者抑付何說一心乎(下之)

若依圓教已下

(四五)依何爲圓教心識之體乎(下之)

(四六)祖師依何文建立如之五教義歟(下之)

(四七)抑今其深緣起一心者是何物乎(下之)

(四八)空約法通收之時名義必可無礙然於性德中非云論五義門豈有從名無顯義之義乎(下之)

(四九)小乘意以六識三都所以依心識然以四種顯耶爲所依心識事未識之云何釋所依心識體云攝義從名門乎(下之)

(五〇)不動本而常樂等云今本末者以能具一心爲本以末歟如何(下之)

(五一)心識種姓二章共或限所依本識或云取佛種姓抑是何道理乎(下之)

(五二)於退法種姓有不退之類如何以之名退法乎又於思護住界之類必有退機何以之不名退法乎(下之)

(五三)恒時加行尊重加行者其相如何(下之)

(五四)今章云然非是彼大菩提性此文意如何(下之)

(五五)小乘教中說多人有性如何釋除佛一人乎(下之)

一約始教已下

(五六)無性有情發菩提心可許發心修行之義乎(下之)

(五七)章云諸佛利樂有情功德無有斷盡顯者是取何師義乎(下之)

(五八)論伽六處者何乎(下之)

(五九)今章云即攝賴耶識中以下文意如何(下之)

(六〇)當章中約法爾種性明性習前後義約新舊道種明性習通之義文段如何可簡別乎(下之)

(六一)今章云問此二種性與仁王及本業經中等此文意如何(下之)

(六二)今章云經說習成性論中說爲依性起習爾者經習故成性不性論依性起習本性全是一體也可云乎(下之)

(六三)今章云經說性在發心後論中種性在發心前今種性者指本性性無總通二種性云種性歟(下之)

(六四)今章云問又以何義知如種性至堪任位說已下問上何文證起乎(下之)

(六五)抑堪任云得名約位立名歟將依種性之名歟(下之)

(六六)上但可位至堪任已去兩義料簡依今章問又以何義知種性至堪任以下問答如何不同乎(下之)

(六七)論伽論謂先申習善根所得抑此三記意位分不同歟(下之)

(六八)兼云獨覺聖知爾者如聲聞不悉位在坐成世之義乎(下之)

(六九)今章云位到堪任成善隨種性抑成善隨種性

事必依退不退成堪任性顯將要不依退不退義歟(下之)

(七〇)忍位如何爲性地乎(下之)

(七一)今章位到堪任已下文正三乘定性說文也何依俱舍釋此義乎(下之)

(七二)上章云若聖習力說性者等今文云問若愚位未無習等前後問答如何可心得乎(下之)

(七三)一聞提顯名如何(下之)

(七四)章所引云以何緣說今此說字從何所還可訓之乎(下之)

二約終教已下

(七五)章云真如性中立極性法相意有性無性不同如何(下之)

(七六)法相宗意今凡有心者定當得成○等經文如何會釋歟(下之)

(七七)章云自爲簡潔故然以佛身名人心衆生覺云衆生可限凡位乎(上之)

(七八)向說者實性論當段以前向說云歟爲當就一代時教指較若深密等五性教云向說乎(下之)

(七九)佛性論云問曰若爾者云何等文論如等所明五性破成一性之義耶(下之)

(八〇)執無性釋安執子不置明字此等釋義專論主樂顯分別部所立薩婆多破義乎(下之)

(八一)章云問前始教等問意如何耶(下之)

(八二)章云佛性決定本有○此文意如何(下之)

(八三)章云復有總說今此經者是何經耶(下之)

(八四)章云義意皆說衆生緣者上法說屬屬將下喻說屬歟(下之)

(八五)章云不謂彼過還隨此宗此文意如何(下之)

(八六)章云夫論種性必是有爲約始教歟如何

(下之三).....

(三六)本覺無漏內熏業生即一平等也有斷迷開悟之前後耶(下之三).....

(三八)章云染機輪為聖耶中解修又兩者此兩宗中為何教成正證乎(下之三).....

(三九)章云又實性論云及彼○六根如是等唯是等唯第八識中畢竟真如義以為性種性乎(下之三).....

(四〇)迷悟依智論故開覺性限有情事(下之三).....

(四一)章云從最清淨法界等流此文意如何(下之三).....

(四二)體相二大為內熏因又抑於體大如何可得攝識心乎(下之三).....

(四三)以與無明染法合故此文意如何(下之三).....

(四四)頓教大乘意於真心離實上如實建立種性乎(下之三).....

(四五)章云並皆具足主伴成宗又圓教心許主伴無礙義可云乎(下之三).....

(四六)章云二種別教種性甚深此文意如何(下之三).....

(四七)章云大經云菩薩隨性等又如何配六決定乎(下之三).....

(四八)一切皆無唯除一人又俱舍宗一同義歟如何(下之三).....

(四九)見未曾見義之事(下之三).....

(五〇)三界九地十一地等就治智立之歟如何(下之三).....

(五一)章云至忍位得不退故又信位證念四不退中當何義耶(下之三).....

(五二)乾惠等十地三乘共經之耶(下之三).....

(五三)章云彼說菩薩十地又如何不說善加一位乎(下之三).....

(五四)須陀洹○世第一法又通前四位之事(下之三).....

(五六)已成就補特伽羅相者何經海模云已成就乎(下之三).....

(五七)三品加行者如何乎(下之三).....

(五八)十迴而不退者十同通皆云不退歟乎(下之三).....

若依終教已下

(五九)章云亦說菩薩十地此文意如何(下之三).....

(六〇)終教意以十信不為信耶(下之三).....

(六一)章云起一念信發善提心又十信菩薩乎(下之三).....

(六二)本業經第六住退者如何(下之三).....

(六三)小分得見法身此文意如何(下之三).....

(六四)相宗意總不許初住不退義歟乎(下之三).....

(六五)頓教大乘意許行位差別歟乎(下之三).....

(六六)章云若見行位已下文意如何(下之三).....

(六七)章云無所有何次第又何令加增有第兩字乎(下之三).....

(六八)隨得一信得一切位義從十信初可談此義乎(下之三).....

(六九)章云約報明位但有三生又應者解證果海隔生歟事(下之三).....

(七〇)章云如是普賢諸行位者限等覺因海諸行攝之歟事(下之三).....

(七一)章云我當來世成正覺時汝當見我文意如何(下之三).....

(七二)章云自分勝進分此文意如何(下之三).....

(七三)章云其身在於世界性等以上此文意如何(下之三).....

(七四)若爾者圓教意總不可立五位等位歟事(下之三).....

(七五)依自別教時總立行布明昧位乎(下之三).....

(七六)章云今寄三乘終教位說就法前後相入乎(下之三).....

(七七)章云極疾三生得證果又第三生通局事(下之三).....

(七八)第二生修結擇分又隔生入第三生歟事(下之三).....

(七九)二乘所經時六十劫百劫限可云乎(下之三).....

(八〇)六十劫百劫者大中小劫問何可云乎(下之三).....

(八一)阿僧祇數者第五十二劫第六十劫事(下之三).....

(八二)凡水火等一劫為一數此文意如何(下之三).....

(八三)五分法身理事之間何乎(下之三).....

(八四)五分皆通因果二位歟事(下之三).....

(八五)小乘教意祇時劫於何位經之可云乎(下之三).....

(八六)此章斷惑者四種斷中何耶(下之三).....

(八七)章云如餘別說然者唐本中無此四字此章加增是何道理乎(下之三).....

(八八)執與障不同如何(下之三).....

(八九)十煩惱障名如何(下之三).....

(九〇)章云邪師等三因引故此文意如何(下之三).....

(九一)淨惡無記三性如何并有漏之相如何(下之三).....

(九二)大乘意通迷別迷其相如何(下之三).....

(九三)章云此有二義此二釋意如何(下之三).....

(九四)章云其所知障○一切皆斷唯是非擇滅也此文意如何(下之三).....

(九五)不染無知者其何物乎(下之三).....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- (五) 倍離欲人眞見道位見修一智斷斷可云乎
(下之三) 一六
- (六) 入眞見道又一心見道第六十六心眞見道破
(下之三) 一六
- (七) 依何道理云倍離欲聖者耶(下之三) 一六
- (八) 八解脫與八勝處同異如何(下之三) 一六
- (九) 於煩惱得與種如何異乎(下之三) 一六
- (十) 章云其本那俱生行相細故。此本那俱生可攝法執乎(下之三) 一六
- (十一) 初地已上菩薩可有種子潤生義乎(下之三) 一六
- (十二) 章云若爾何故而有處說。然離何處問乎
(下之三) 一六
- (十三) 章云此二通下地者是何乎(下之三) 一六
- (十四) 今章不釋五識相應二障斷位等乎(下之三) 一六
- (十五) 章云如樂即押○廣如對法。明闇同時暗說等文意如何(下之三) 一六
- (十六) 章云又此障法以依心識無性故。文意如何
(下之三) 一六
- (十七) 章云五受陰調達等其文意如何(下之三) 一六
- (十八) 章云今此就實已下。細其意如何(下之三) 一六
- (十九) 章云不分俱生及分別。邪師等。因依可云乎(下之三) 一六
- (二十) 章云地前伏便現。終教意地前分斷。障之義在之可云乎(下之三) 一六
- (二十一) 終教意初地已上受變易可云乎(下之三) 一六
- (二十二) 以顯出離人爲嚮事其意如何(下之三) 一六
- (二十三) 終教斷惑能詮此經何處文乎(下之三) 一六
- 第二明寄感願位已下
- (二十四) 寄感願位者寄顯門各於當教中明寄在實義。兩門教爲當顯圓教諸教寄在云歟(下之三) 一六
- (二十五) 章云彼肉心者如何(下之三) 一六
- (二十六) 三十三僧祇意如何(下之三) 一六
- (二十七) 以智障煩惱業三種配釋三身之意如何
(下之三) 一六

- (二十八) 以三性配三身次第如何(下之三) 一六
- (二十九) 章云聞提不信障便滅已。然者今使滅者此不信障於信一位續現共斷之見如何(下之三) 一六
- (三十) 章云外道我執障○爲我德因。若斷我者反可得無我何爲我法乎(下之三) 一六
- (三十一) 以獨覺行爲障意如何(下之三) 一六
- (三十二) 佛果四義。必限四義歟(下之三) 一六
- (三十三) 大悲行者依何生乎(下之三) 一六
- (三十四) 方便生死因緣生死前後如何(下之三) 一六
- (三十五) 有生死者其意如何(下之三) 一六
- (三十六) 因定者其相如何(下之三) 一六
- (三十七) 章云一切欲縛復微薄等文意如何(下之三) 一六
- (三十八) 無色相應感如何云有縛乎(下之三) 一六
- (三十九) 色煩惱等者是何煩惱乎(下之三) 一六
- (四十) 今章於第十一寄顯門正斷煩惱障種子至第七地斷盡如何(下之三) 一六
- (四十一) 章云心習已滅無明亦除。抑止已滅者指前地滅歟。ハタ以當地滅云已滅歟(下之三) 一六
- (四十二) 今章如是惟所起煩惱相以何種所起惡品爲彼分別起行相乎(下之三) 一六
- (四十三) 章云七地已來寄有現行。此文意如何
(下之三) 一六
- (四十四) 始教意以下重障爲實義如何今云寄顯乎
(下之三) 一六
- 第七二乘趣心已下
- (四十五) 此章來意如何(下之三) 一六
- (四十六) 章云一切二乘皆無趣心。然彼俱舍婆沙等意加行中前燒頂二善根位二乘種姓轉得成佛種性說然者如何可云皆無趣心(下之三) 一六
- (四十七) 法相宗意定性二乘入無餘位情非清中是何所攝乎(下之三) 一六
- (四十八) 章云委有佛性力爲內薰因故等四因更是祖始自立歟。ハタ因皆聖教中在依憑也
(下之三) 一六

- (四十九) 章云樂者三昧者是滅定歟(下之三) 一六
- (五十) 於三乘類者以獨覺爲最勝利根機然以聲聞爲三乘類者則豈利於獨覺乎(下之三) 一六
- (五十一) 章云生滅度想當入涅槃等。相宗學者如何得心乎(下之三) 一六
- (五十二) 入無餘位是何上耶(下之三) 一六
- (五十三) 一念通心者一念通心云事歟。ハタ無餘時分一念也云事歟(下之三) 一六
- 第八佛果義已下
- (五十四) 章云亦無常以離不離等。此文意如何
(下之三) 一六
- (五十五) 章云通一切所知。抑障中何乎(下之三) 一六
- (五十六) 於法身論常無常二義然以斷緣起機義爲無常者報化等無常如何何異乎(下之三) 一六
- (五十七) 章云若爾如何得說非一異耶問上何文攝來乎(下之三) 一六
- (五十八) 章云明好者。又相與好不同如何乎(下之三) 一六
- (五十九) 章云或約報身說八萬四千。及終教等說。然說所談佛身於實報身者界內界外各別也如何就相好成一同義乎(下之三) 一六
- (六十) 章云答此亦有一義。○此二擇意何(下之三) 一六
- 第九明攝化分齊已下
- (六十一) 小乘教意立三身佛可云乎(下之三) 一六
- (六十二) 百億須彌者是一三千界之量歟(下之三) 一六
- (六十三) 三千界者約堅建立之歟。ハタ約攝建立之歟
(下之三) 一六
- (六十四) 章云若三乘中法性土及自受用上今此不說。又如何廣說法身自受用上不顯大小差別乎
(下之三) 一六
- (六十五) 終教意梵網所說葉上釋迦化身如來也可云乎(下之三) 一六
- (六十六) 智論所說五色世界何土以爲當途一佛世界土乎(下之三) 一六

(四) 十重世界海者於三千界外建立之數於三千界內立之數(下之五)..... 一五

第十佛身開合(下)

(四) 華文云或唯如智爲法身又兩者直以智爲法身者自受用如何異乎(下之五)..... 一五

(四) 金光明經以四智爲能攝攝三身文義未勘之抑指何文乎(下之五)..... 一五

(五) 章云此二句如性起品說又兩者此二句同別一教中何乎(下之五)..... 一五

cf. No. 1866 華嚴五教章

cf. Nos. 2337—2341, 2343—2345 五教章指事·五教章名目·五教章通略記·五教章問答抄·五教章深意抄·五教章不審·五教章匡眞鈔·五教章衍秘鈔

No. 2343

華嚴五教章不審 (十卷) [五·五]

① [日] Ke-gon-go-kyo-sho-fushun 五教章不審

② 日本(長長)一寬水[A.D. 1672—1687] 實著撰

③ [原]東大寺藏書者自筆本

cf. No. 1866 華嚴五教章

cf. Nos. 2337—2342, 2344, 2345 五教章指事·五教章名目·五教章通略記·五教章問答抄·五教章深意抄·五教章匡眞鈔·五教章衍秘鈔

No. 2344

華嚴五教章匡眞鈔 (十卷) [五·五]

① [日] Ke-gon-go-kyo-sho-kyo-jin-sho 華嚴一乘教分配補宗匡眞鈔·補宗匡眞鈔·匡眞鈔

② 日本(寶永)一享保[A.D. 1707—1731] 風澤撰

③ [原]德川時代刊本 [校] 無

④ 自序..... 一五

華嚴經章疏總目..... 一五

(一) 建立乘(一)..... 一五

(二) 教義攝益(一)..... 一五

(三) 敘古今立教(一)..... 一五

(四) 分教開合(三)

(三) 乘教開合(三)..... 一五

(四) 教起前後(三)..... 一五

(五) 決擇其意(三)..... 一五

(六) 施設異相(三)..... 一五

(七) 義理分齊(三)..... 一五

(八) 所詮差別(三)..... 一五

cf. No. 1866 華嚴五教章

cf. Nos. 2337—2343, 2345 五教章指事·五教章名目·五教章通略記·五教章問答抄·五教章深意抄·五教章見聞鈔·五教章不審·五教章衍秘鈔
大意開書三卷(寫·谷大)

No. 2345

華嚴五教章衍秘鈔 (五卷) [五·五]

① [日] Ke-gon-go-kyo-sho-en-pi-sho 五教章衍秘鈔

② 日本(寶曆)A.D. 1763 普寂撰

③ [原]德川時代刊本 [校] 無

④ 一叙本經大意(一)..... 一五

⑤ 辨乘教分齊(一)..... 一五

⑥ 明今經傳持(一)..... 一五

⑦ 除今宗義說(一)..... 一五

⑧ 出今章來由(一)..... 一五

⑨ 略釋題名(一)..... 一五

⑩ 隨文解釋(一)..... 一五

(一) 建立乘(一)..... 一五

(二) 教義攝益(一)..... 一五

(三) 敘古今立教(一)..... 一五

(四) 分教開合(三)..... 一五

(五) 乘教開合(三)..... 一五

(六) 教起前後(三)..... 一五

(七) 決擇前後(三)..... 一五

(八) 施設異相(三)..... 一五

(九) 義理分齊(三)..... 一五

(10) 所詮差別(三)..... 一五

cf. No. 1866 華嚴五教章

cf. Nos. 2337—2344 五教章指事·五教章名目·五教章通略記·五教章問答抄·五教章深意抄·五教章見聞鈔·五教章不審·五教章匡眞鈔

No. 2345

華嚴五教章科 (一卷) [五·五]

① [日] Ke-gon-go-kyo-sho-ka

② 日本(寶曆)A.D. 1763 普寂撰

③ [原]德川時代刊本 [校] 無

cf. No. 1866 華嚴五教章

No. 2346

金師子章勘文 (一卷) [五·五]

① [日] Kou-shi-sho-kam-mon

② 日本(文治)年頃 A.D. 1189— 景雅撰

③ [原]高山寺藏寫本 [校] 無

No. 2347

戒律傳來記 (三卷) [五·五]

① [日] Kei-ri-shu-den-tai-ki 戒律傳來宗旨問答

② 日本(天長七)A.D. 830 豐安撰

③ 日本大藏經戒律宗章疏二·大日本佛教全書第10卷

④ [原]唐招提寺藏國寶古寫本

(一) 佛傳西域

(二) 凡聖流漢

(三) 百濟傳漢

(四) 唐傳日本

卷中下缺

No. 2348

律宗綱要 (一卷) [五·五]

① [日] Risho-kyo-jo

② 日本(仁治)元一元年 A.D. 1210—1221 凝然述

- ⑥ 日本大藏經戒律宗章疏二
 ⑦ (原) 萬治三年刊東大寺藏本 (校) 日本大藏經本

No. 2349

東大寺受戒方軌 (一卷) [西・三]

- ① (日) To-dai-ji-ho-kai-ho-ji 法進戒壇式
 ② 日本 (天平勝寶木 A.D. 736—) 法進撰
 ③ 日本大藏經戒律宗章疏二
 ④ (原) 東大寺藏本之內 (校) 日本大藏經本
 ⑤ (一) 最初法式章
 ⑥ (二) 授沙彌戒章
 ⑦ (三) 講道教經章
 ⑧ (四) 請三師七證章
 ⑨ (五) 正授大戒作法章
 ⑩ (六) 說相教訓章
 ⑪ (七) 足授戒法章 (日)
 ⑫ (八) 足授戒相章 (日)
 ⑬ (九) 請說法主章 (日)
 ⑭ (一〇) 請依止師章 (日)
 ⑮ (一一) 小乘布薩戒傳作法
 ⑯ (一二) 大乘布薩作法
 ⑰ (一三) 白卷作法

No. 2350

東大寺戒壇院受戒式 (一卷) [西・三]

- ① (日) To-dai-ji-kai-dan-in-e-kai-shiki
 ② 日本 (保安 A.D. 1122) 實範撰
 ③ 日本大藏經戒律宗章疏二
 ④ (原) 天保六年寫東大寺藏本 (校) 實水・上・
 年東大寺藏本 ⑤ 日本大藏經本
 ⑥ (一) 戒壇院莊嚴敷設
 ⑦ (二) 最初法式
 ⑧ (三) 請師次第
 ⑨ (四) 入室儀式
 ⑩ (五) 授沙彌戒

- ⑪ (一六) 講道教經
 ⑫ (一七) 教發戒緣
 ⑬ (一八) 單白差問錄人
 ⑭ (一九) 出衆問緣
 ⑮ (二〇) 單白喚受者入衆
 ⑯ (二一) 正教之戒
 ⑰ (二二) 單白和僧
 ⑱ (二三) 正對衆問
 ⑲ (二四) 正受戒法
 ⑳ (二五) 說戒相
 ㉑ (二六) 請師出衆

No. 2351

唐招提寺戒壇別受式 (一卷) [西・三]

- ① (日) To-yodai-ji-kai-dan-betsu-jushiki
 ② 日本 (承應二一元年文: A.D. 1661—1737) 智見撰
 ③ (原) 龍谷大學藏寫本 (校) 無
 ④ (一) 受前內請
 ⑤ (二) 鳴鐘集僧
 ⑥ (三) 正行請師
 ⑦ (四) 師資登壇
 ⑧ (五) 講道教經
 ⑨ (六) 教發戒緣
 ⑩ (七) 受者出壇
 ⑪ (八) 善教授師
 ⑫ (九) 出衆問難
 ⑬ (一〇) 單白入衆
 ⑭ (一一) 正教之戒
 ⑮ (一二) 對衆問難
 ⑯ (一三) 正授戒法
 ⑰ (一四) 略說戒相
 ⑱ (一五) 出界還列
 ⑲ (一六) 比丘別授戒堂莊嚴事
 ⑳ (一七) 受者裝束事
 ㉑ (一八) 十師裝束事

No. 2352

菩薩戒本宗要雜文集 (一卷) [西・三]

- ① (日) Ka-soku-kai-hon-shin-yo-zu-mon-jie 戒本宗要
 文集
 ② 日本 (安貞 A.D. 1228) 覺盛撰
 ③ 日本大藏經大乘律章疏三
 ④ (原) 東大寺藏古寫本 (校) 無
 ⑤ cf. No. 1809 菩薩戒本宗要
 ⑥ cf. No. 2356 菩薩戒本宗要輔行文

No. 2353

菩薩戒通受遺疑鈔 (一卷) [西・三]

- ① (日) Bosatsu-kai-ton-jie-keng-yin-ho
 ② 日本 (貞元四 A.D. 1346) 覺盛撰
 ③ 日本大藏經戒律宗章疏二
 ④ (原) 貞享四年刊東大寺藏本 (校) 無

No. 2354

菩薩戒通別二受鈔 (一卷) [西・三]

- ① (日) Bosatsu-kai-ton-betsu-jie-keng-yin-ho 通別二受問
 答抄・通別二受要註
 ② 日本 (嘉祿 A.D. 1328) 覺盛撰
 ③ 日本大藏經戒律宗章疏二
 ④ (原) 寶永五年寫大谷大學藏本 (校) 日本大藏經
 本

No. 2355

通受比丘懺悔兩寺不同記 (一卷) [西・三]

- ① (日) To-shoh-ke-an-gyō-jō-fu-dō-ki
 ② 日本 (仁治元一元年享元 A.D. 1240—1321) 嚴然述
 ③ 日本大藏經戒律宗章疏二
 ④ (原) 德川時代刊東大寺藏本 (校) 無

No. 2356

菩薩戒本宗要輔行文集 (一卷) [西・三]

①〔日〕Bo-satsu-kai-hon-sha-yo-ho-gyō-mon-jū 戒本
宗要文集

②日本(弘安)A.D. 1285) 寂尊撰

③日本大藏經大乘律章疏

④〔原〕正保二年刊龍谷大學藏本〔校〕無

⑤c. No. 1306 菩薩戒本宗要

cf. No. 2352 菩薩戒本宗要雜文集

No. 2357

應理宗戒圖釋文鈔 (一卷)

〔西人〕

①〔日〕Ōri-shū-kai-zu-shaku-mon-shō

②日本(建仁元—正應)A.D. 1201—1230) 寂尊撰

③日本大藏經大乘律章疏餘

④〔原〕寛文十一年刊東大寺藏本〔校〕無

No. 2358 A

菩薩戒問答洞義鈔 (一卷)

〔西人〕

①〔日〕Bo-satsu-kai-mon-to-de-gi-shō

②日本(德治)A.D. 1308) 英心述

③日本大藏經戒律宗章疏

④〔原〕大谷大學藏寫本〔校〕日本大藏經本

No. 2358 B

菩薩戒綱要鈔 (一卷)

〔西人〕

①〔日〕Bo-satsu-kai-kō-yō-shō

②〔原〕大谷大學藏寫本〔校〕

No. 2359

律宗行事目心鈔 (一卷)

〔西人〕

①〔日〕Ri-shō-gyō-jī-moku-shin-shū

②日本(延慶元—嘉應)A.D. 1303—1323) 忍仙撰

③〔原〕親師寺藏寫本〔校〕無

④一與欲事(上)……………110

(一)清淨比丘犯戒等緣與欲不可成耶事(上)……………110

(二)受欲失欲人共一席作法重可許與欲耶事(上)

(三)倒出失欲何時分可有耶事(上)……………110

(三)自恣時不可用難遣比丘尼問耶事(上)……………111

(四)倒出失欲兼中滿四已後可有耶事(上)……………110

(四)梵網說戒時三問後來唱清淨應布薩耶事(上)……………111

(五)倒出失欲兼失不同何耶事(上)……………110

(五)衆布薩竟自他所來比丘二三人行戒場可布薩耶事(上)……………111

(六)受欲神足在空失欲通凡聖耶事(上)……………110

(六)同界比丘三人沙彌衆多時沙彌可行式布薩耶事(上)……………111

(七)今日與欲羯磨明日事可令被耶事(上)……………110

(七)說戒師若說欲人禮拜時下座比丘若沙彌等皆合掌耶事(上)……………111

(八)受欲出衆坐處到禮堂等不可失欲耶事(上)……………110

(八)衆布薩竟未布薩比丘來時更可行布薩耶事(上)……………111

(九)沙彌以比丘可有爲對首耶事(上)……………110

(九)界內二比丘布薩竟未布薩比丘二人來更可行衆法布薩耶事(上)……………111

(十)結果時旁四方隨等有小隨等者唱時可穿之耶事(上)……………110

(十)布薩終行受日時自處偏前後問何無苦見耶事(上)……………111

(十一)結果時唱相若西下直至樹木內時等爲長久可唱耶事(上)……………110

(十一)更有比丘無想作說恣等中間檢出時有與欲說欲更可令作耶事(上)……………111

(十二)結果時引小繩其唱時不可唱內外事(上)……………110

(十二)有露地行布薩等法時羯磨竟中間去此座一尋可惡耶事(上)……………111

(十三)通結淨地時除僧住等者除緣數離耶事(上)……………110

(十三)行布薩等羯磨竟後從外比丘入內不到衆者可惡耶事(上)……………111

(十四)有尼女山寺可爲棄落界耶事(上)……………110

(十四)行說恣時爲召沙彌出堂若露地去比座一尋時者可與欲耶事(上)……………111

(十五)無尼女如高野山寺可爲闕若界耶事(上)……………110

(十五)說恣四處道無界外何租可集耶事(上)……………111

(十六)曠野中爲布薩等五六人暫時結果時樣如何耶事(上)……………110

(十六)說戒時沙彌合讀五德十數依何文耶事(上)……………111

(十七)有闕若等自然自闕若等相續結果時集僧樣何耶事(上)……………110

(十七)沙彌共大僧布薩時沙彌何住成耶事(上)……………111

(十八)僧衆不和合不問答羯磨十緣中何耶事(上)……………110

(十八)四比丘布薩時四人必共戒本唱誦羯磨解可見數耶事(上)……………111

(十九)無場大界可行別受耶事(上)……………110

(十九)自恣時必本安居處可作耶事(上)……………111

(二十)布薩時依難急可略說戒樣何耶事(上)……………110

(二十)自恣時自分恣已出時可說清淨耶可云自恣耶事(上)……………111

(二十一)布薩時難急退散即難靜時前緣直衆欲問和可行耶事(上)……………110

(二十一)夏中有潤月時安居作法可云前三月若中三月

(二十二)有比丘無想作布薩中間檢出時更作羯磨戒本自初可誦事(上)……………110

(二十二)安居事(上)……………111

(二十三)布薩時唱清淨時分序三問後乃至僧未散位可唱耶事(上)……………110

(二十三)夏中有潤月時安居作法可云前三月若中三月

(二十四)說戒時誰遣比丘尼問必可作耶事(上)……………110

(二十四)夏中有潤月時安居作法可云前三月若中三月

- 等耶事(上)……………二三
- (三)潤四月中安居人夏五月一日安居人同日可滿耶事(上)……………二三
- (四)依命難等移夏他所受日可行耶事(上)……………二三
- (五)若薩迦時東國移夏第二御時西國移夏兩大德受日不爲移夏耶事(上)……………二三
- (六)法同沙彌夏近日受別受比丘戒不待通受可初安居耶事(上)……………二三
- (七)破初安居比丘可許結中後安居耶事(上)……………二三
- (八)初安居比丘被隔當開互利限持正大衣人耶事(上)……………二三
- (九)在作法大界安居時必可作法界耶事(上)……………二三
- (十)在戒場可許安居受日耶事(上)……………二三
- 受日事(上)……………二三
- (一)父母懷越等過重病難等而不請行時事何可諫緣耶事(上)……………二三
- (二)私三寶緣可許受日耶事(上)……………二三
- (三)小月受一月羯磨如用大月等可依何月大小耶事(上)……………二三
- (四)七日受日出界滿返本界即口下可許受日出界耶事(上)……………二三
- (五)七日受日出界限內歸本界事來盡者限內亦可行耶事(上)……………二三
- (六)受日出界每日過根本所事者他所夜宿可許耶事(上)……………二三
- (七)依七日緣界內僧皆出界時受日何耶事(上)……………二三
- (八)依半月一月緣一寺僧皆出界時受日何耶事(上)……………二三
- (九)大界安居比丘行戒場可許受日耶事(上)……………二三
- 衣鉢受淨事(上)……………二三
- (一)受持衣鉢等在他處受餘衣等詞句小異當耶事(上)……………二三
- (二)鉢坐具護持分齊約作法與自然攝情界可守耶事(上)……………二三
- (三)鉢穿失受持分齊何程耶事(上)……………二三
- (四)六物體三衣鉢坐具外針筒漉水囊隨一可通耶事(上)……………二三
- (五)分已物時有針筒漉水囊一時看病者可與何耶事(上)……………二三
- (六)鉢時捨受持可棄耶事(上)……………二三
- (七)點淨衣後替衣色者重可點淨耶事(上)……………二三
- (八)借他長衣若鉢可許受持耶事(上)……………二三
- (九)買得他衣鉢已價直小分幾可說淨耶事(上)……………二三
- (十)買得他衣鉢已價直一向未遺者不可說淨耶事(上)……………二三
- (十一)以已說淨錢寶等所買得錢寶等不可說淨耶事(上)……………二三
- (十二)已說淨已衣受持後捨受持者又可說淨耶事(上)……………二三
- (十三)我說淨衣借他後返時不可說淨耶事(上)……………二三
- (十四)長衣開忌憶知已後更可開十日耶事(上)……………二三
- (十五)護衣界十二步勢分不論人衣有無界體自具耶事(上)……………二三
- (十六)衣置自然分人在界內明出不可失衣耶事(上)……………二三
- (十七)漉水囊必可持耶事(上)……………二三
- (十八)坐具依破失受持分齊如何耶事(上)……………二三
- (十九)減量坐具受持時何可稱耶事(上)……………二三
- (二十)點淨設淨衣後憶可點淨耶事(上)……………二三
- (二十一)離鉢坐具時可失受持耶事(上)……………二三
- (二十二)錢寶穀米說即口內歟又如長衣下口內歟耶事(上)……………二三
- (二十三)錢寶等說淨可真實淨耶事(上)……………二三
- (二十四)不足尺六寸長衣可說淨耶事(上)……………二三
- (二十五)被褥不可說淨耶事(上)……………二三
- (二十六)被手綿不可說淨耶事(上)……………二三
- (二十七)三衣鉢等囊袋鉢中淨巾等不可說淨耶事(上)……………二三
- (二十八)坐具說淨詞句可稱長衣耶事(上)……………二三
- (二十九)鉢若棄說淨詞句如何耶事(上)……………二四
- (三十)受持衣依破失受持分齊何事(上)……………二四
- (三十一)長衣小分未說淨時六念如何可稱耶事(上)……………二四
- (三十二)依無食若食時忌不用鉢時中後必以水等可用鉢耶事(上)……………二四
- (三十三)針筒必可持耶事(上)……………二四
- (三十四)鳥羽草針筒持可惡耶事(上)……………二四
- (三十五)六念時少落若誤作後憶其落分有誤分計可作直耶事(上)……………二四
- (三十六)坐具可有心念受持耶事(上)……………二四
- (三十七)可許長坐具耶事(上)……………二四
- (三十八)偏切鉢應受持耶事(上)……………二四
- (三十九)邊方長衣入手開十日入手者限手取物歟(上)……………二四
- (四十)亦不爾通我物治定物耶事(上)……………二四
- (四十一)邊方入手長衣有比丘不說者可得罪耶事(上)……………二四
- (四十二)紙衣許畜可說淨耶事(上)……………二四
- (四十三)褌衫與裙縫合著用可惡耶事(上)……………二四
- (四十四)綬二衣爲從受持時無誓可云此綬等耶事(上)……………二四
- (四十五)於衣色和合衣和合淨樣如何耶事(上)……………二四
- (四十六)以細作三衣著用可許耶事(上)……………二四
- (四十七)入聚落時必可持三衣耶事(上)……………二四
- (四十八)若在佛前若聖教前著袈裟不直向側身可著耶事(上)……………二四
- (四十九)六念中比丘夏歲沙彌可算生年耶事(上)……………二五
- (五十)六念必晨朝可作在之可取何時分耶事(上)……………二五
- (五十一)沙彌以生年爲次第生年等以受戒可爲大德耶事(上)……………二五
- (五十二)四人對首自念詞句事(上)……………二五
- (五十三)亡者借物事(上)……………二五
- (五十四)加法盡形藥病差在法中前可食耶事(上)……………二五
- (五十五)藥可爲盡形藥耶事(上)……………二五
- (五十六)未受同宿依病緣可開耶事(上)……………二五

(五七) 從遠所欲與比丘送物未付前所與比丘死時者其物可屬誰人耶事(上)……………	二五
(五八) 請依止已後和尙人界又重出界都不知後知更可請依止耶事(上)……………	二五
(五九) 受人依止必得資家法後可受耶事(上)……………	二五
(六〇) 遇緣失受可有執持物耶事(上)……………	二五
(六一) 三衣之財分意又裁時故實如何耶事(上)……………	二五
(六二) 三衣說著樣如何耶事(上)……………	二五
(六三) 大小行時可脫置襪袋近遠分齊如何耶事(上)……………	二五
(六四) 著人衣時不可離人耶否事(上)……………	二五
(六五) 處處離佛參詣著小衣時不可禮拜耶事(上)……………	二五
(六六) 若無七條時著五條人兼食及禮拜等可作耶事(上)……………	二五
(六七) 大衣受持五條從衣時不可作務耶事(上)……………	二五
(六八) 欲坐倚師若床等時必先以手接後可坐耶事(上)……………	二五
(六九) 今褌衫縫合紙支覆后故即祇支覆后可得意耶事(上)……………	二五
(七〇) 當門徒褌衫與裙著樣異他門徒依何證耶事(上)……………	二五
(七一) 買他鉢值直已與他竟鉢未取實者等報知不取過限者有耶事(上)……………	二五
(七二) 三衣長廣量隨人可通量耶事(上)……………	二五
(七三) 以小段物用補衣却刺不可須說淨離淨耶事(上)……………	二五
(七四) 入聚落必可著大衣見處者必可著耶事(上)……………	二五
(七五) 渡大河時中間欲吐唾時如何耶事(上)……………	二五
(七六) 僧食一味食故一界多所作相免盜別施主食一界多所作相可免別業事(上)……………	二五
(七七) 知法人可供養在之爾者僧堂異業加增可供耶事(上)……………	二五
(七八) 如今望場未受同宿護樣如何耶事(上)……………	二五
(七九) 糞花等火淨人人置河水等後生芽時又可令淨耶事(上)……………	二五

(八〇) 多衣同時說淨樣如何耶事(上)……………	二六
(八一) 生草木花等縛束令火淨樣如何耶事(上)……………	二六
(八二) 飯糲汁等熱物可令作水滴淨耶事(上)……………	二六
(八三) 新羅物等必淨人等可令淨耶否事(上)……………	二六
(八四) 東西兩國下同時海道若律等所可宿何家耶事(上)……………	二六
(八五) 食常住時食非時時必作相可食耶否事(上)……………	二六
(八六) 觸若枕屏風色紙等變交金銀等不可取耶否事(上)……………	二六
(八七) 乘馬及鞭白拂拂弓懸等畜用可惡耶否事(上)……………	二六
(八八) 律宗不審事(上)……………	二六
(八九) 露處取紙觸犯否事(上)……………	二六
(九〇) 六念可改耶否事(上)……………	二六
(九一) 沙彌不受食等如何耶事(上)……………	二六
(九二) 淨施主任處分齊如何耶事(上)……………	二六
(九三) 護鉢之界同三衣耶否事(上)……………	二六
(九四) 金湯佛像佛具得提否事(上)……………	二六
(九五) 坐具每日必可敷耶否事(上)……………	二六
(九六) 蓋形藥(中)……………	二六
(九七) 三藥加法(中)……………	二六
(九八) 不加法三藥(中)……………	二六
(九九) 任運失受樣(中)……………	二六
(一〇〇) 轉味失受樣(中)……………	二六
(一〇一) 七日藥說淨了(中)……………	二六
(一〇二) 六念第二念(中)……………	二六
(一〇三) 無所念食時(中)……………	二六
(一〇四) 第一念僧食(中)……………	二六
(一〇五) 茶湯可非時藥(中)……………	二六
(一〇六) 足食犯(中)……………	二六
(一〇七) 餘藥編樣可爲正食(中)……………	二六
(一〇八) 三不正食和正食小分(中)……………	二六
(一〇九) 從淨人等受食(中)……………	二六

(一一〇) 加法蓋形藥(中)……………	二六
(一一一) 黑米粗無食時(中)……………	二六
(一一二) 爲比丘紙未會水作時(中)……………	二六
(一一三) 爲比丘比丘自手書符時(中)……………	二六
(一一四) 法同沙彌(中)……………	二六
(一一五) 大麥小麥(中)……………	二六
(一一六) 已足食比丘(中)……………	二六
(一一七) 足食犯於境足食犯在之中……………	二六
(一一八) 薄粥不作聲吸飲事(中)……………	二六
(一一九) 小麥餅喫切食可犯違落耶(中)……………	二六
(一二〇) 淨人兼俱在不淨地(中)……………	二六
(一二一) 破戒比丘受食(中)……………	二六
(一二二) 施主食僧食諸食(中)……………	二六
(一二三) 已足食已比丘爲自食(中)……………	二六
(一二四) 已足食已比丘(中)……………	二六
(一二五) 足食犯(中)……………	二六
(一二六) 一施主食一坊中皆食(中)……………	二六
(一二七) 內煮內宿樣(中)……………	二六
(一二八) 時已前不正食(中)……………	二六
(一二九) 比丘自手受茶(中)……………	二六
(一三〇) 比丘茶懷(中)……………	二六
(一三一) 受食時作總心(中)……………	二六
(一三二) 受四藥(中)……………	二六
(一三三) 二人共病(中)……………	二六
(一三四) 實實戒者(中)……………	二六
(一三五) 當時行事不爲利(中)……………	二六
(一三六) 點妄罪身語二業(中)……………	二六
(一三七) 法同沙彌(中)……………	二六
(一三八) 海水中大小便等可開(中)……………	二六
(一三九) 付爲覆頭人說法戒(中)……………	二六
(一四〇) 塔祠戒爲守護(中)……………	二六
(一四一) 塔中不爲守護(中)……………	二六
(一四二) 湯屋等不淨地(中)……………	二六
(一四三) 依道行緣被開別業食(中)……………	二六
(一四四) 尸陀林安瓦輪塔(中)……………	二六

(五〇)持御令利(中).....	二九
(五一)同塔塔下邊塔(中).....	二九
(五二)棄學形中爲反抄(中).....	二九
(五三)爲持劍矛刀人制說法(中).....	二九
(五四)以存亡人髮(中).....	二九
(五五)販賣戒所智局衣(中).....	二九
(五六)減六年戒犯受持三衣(中).....	二九
(五七)減六年戒從非親里乞衣財(中).....	二九
(五八)鉢中水手水(中).....	二九
(五九)小溝河上(中).....	二九
(六〇)著草履入塔中(中).....	二九
(六一)著高羅入塔(中).....	二九
(六二)利向塔燒死屍(中).....	二九
(六三)利向塔涕唾(中).....	二九
(六四)爲愚鈍人住所對(中).....	二九
(六五)付定羯磨(中).....	二九
(六六)作羯磨竟(中).....	二九
(六七)道場四方取放(中).....	二九
(六八)已作羯磨(中).....	二九
(六九)於已作羯磨生疑(中).....	二九
(七〇)通受時(中).....	二九
(七一)下三衆學大僧大尼戒衆(中).....	二九
(七二)覆講二處(中).....	二九
(七三)解一席法(中).....	二九
(七四)有輕病共衆行(中).....	二九
(七五)截縫三寶事(中).....	二九
(七六)律開別語(中).....	二九
(七七)食前後至他家(中).....	二九
(七八)比丘爲在家出入(中).....	二九
(七九)六念第一念(中).....	二九
(八〇)六念第四(中).....	二九
(八一)見聞二屏二不定時(中).....	二九
(八二)北京義酒鹽(中).....	二九
(八三)祇律意護過七十人(中).....	二九
(八四)五八戒犯重者(中).....	二九

(八五)分已物(中).....	三三
(八六)在僧團內(中).....	三三
(八七)夏竟必去安居處(中).....	三三
(八八)棄多比丘作四分布薩(中).....	三三
(八九)一界內比丘二人(中).....	三三
(九〇)非時入棄落(中).....	三三
(九一)已足食比丘(中).....	三三
(九二)湯屋內陳(中).....	三三
(九三)以火淨爲初煮(中).....	三三
(九四)重煮燂如飯餅(中).....	三三
(九五)爪刀火等(中).....	三三
(九六)龜末盡形藥(中).....	三三
(九七)無病比丘(中).....	三三
(九八)於院相不周處(中).....	三三
(九九)已於院相周處(中).....	三三
(一〇〇)說戒中間依急緣出界(中).....	三三
(一〇一)說戒中間出界人(中).....	三三
(一〇二)尼到僧中作白忉時(中).....	三三
(一〇三)受食時宜置作受意(中).....	三三
(一〇四)雪水電等(中).....	三三
(一〇五)爲記識受生薑等(中).....	三三
(一〇六)中前手受四藥(中).....	三三
(一〇七)僧尼互可爲能授人(中).....	三三
(一〇八)取尼衣戒(中).....	三三
(一〇九)依自然界安居後結果(中).....	三三
(一一〇)樂欲問和已竟(中).....	三三
(一一一)忌成及界(中).....	三三
(一一二)請依止法出界(中).....	三三
(一一三)非法緣與欲時(中).....	三三
(一一四)受欲人說欲時(中).....	三三
(一一五)受欲人至僧中(中).....	三三
(一一六)依命梵離(中).....	三三
(一一七)羯磨十緣(中).....	三三
(一一八)沙彌夏未受戒(中).....	三三
(一一九)尼無羯磨受日(中).....	三三

(一二〇)手巾可說淨(中).....	三三
(一二一)不捨前受衣(中).....	三三
(一二二)雨衆沙彌(中).....	三三
(一二三)展轉淨主(中).....	三三
(一二四)內衣染色(中).....	三三
(一二五)無正大衣(中).....	三三
(一二六)失衣時(中).....	三三
(一二七)受食時(中).....	三三
(一二八)白二淨局作法(中).....	三三
(一二九)取金銀像等(中).....	三三
(一三〇)新受戒時(中).....	三三
(一三一)界內有四比丘(中).....	三三
(一三二)梵網布薩(中).....	三三
(一三三)僧師足高者(中).....	三三
(一三四)沙彌共大僧(中).....	三三
(一三五)若在前行者(中).....	三三
(一三六)安居法成位(中).....	三三
(一三七)律中依命梵二難(中).....	三三
(一三八)法同沙彌無同類(中).....	三三
(一三九)東蘭梨云(中).....	三三
(一四〇)初安居等結已(中).....	三三
(一四一)受日出戒(中).....	三三
(一四二)且一度即受七日一月三十七日(中).....	三三
(一四三)律中二十餘受日緣外(中).....	三三
(一四四)且受七日法(中).....	三三
(一四五)以二日五日之別緣(中).....	三三
(一四六)爲一所法事(中).....	三三
(一四七)一界內比丘(中).....	三三
(一四八)過後安居(中).....	三三
(一四九)他門行事(中).....	三三
(一五〇)僧祇事訖羯磨得依用(中).....	三三
(一五一)初安居比丘(中).....	三三
(一五二)不周淨約總院相不周(中).....	三三
(一五三)於不周淨處可得加白二法(中).....	三三

(一) 結界略次第(下).....	三三
(二) 布薩略次第(下).....	三三
(三) 結夏略次第(下).....	三三
(四) 受日略次第(下).....	三三
(五) 自恣略次第(下).....	三三
(六) 分物略次第(下).....	三三
(七) 布薩法則(下).....	三三

大乘圓戒顯正論 (一卷)

[古・100]

- ① (日) Dai-jō en-kai-ken-shō-ton
- ② 日本 (貞享元 A.D. 1684) 宗覺編
- ③ 日本大藏經戒律宗章疏二
- ④ (原) 貞享元年刊大正大藏本
- ⑤ 目錄(首)

(一) 彈圓教菩薩不假聲聞律儀章.....	三三
(二) 彈攝本業十重律儀不假聲聞章.....	三三
(三) 彈圓乘初心禁止小戒章.....	三三
(四) 彈律藏諸戒不離淨覺網大戒能應末法章.....	三三
(五) 彈不假聲聞別成七業章.....	三三

顯文 (一卷)

[古・100]

- ① (日) Gwan-moon
- ② 日本 (神護景雲元一弘仁 A.D. 767-82) 最澄撰
- ③ 傳教大師全集第一
- ④ (原) 傳教大師全集本 [校] 無

No. 2362

守護國界章 (九卷)

[古・100]

- ① (日) Shugo-koku-kai-shō
- ② 日本 (弘仁 A.D. 818) 最澄撰
- ③ 日本大藏經天台宗顯教章疏二 傳教大師全集第一
- ④ (原) 享保十八年刊大正大藏本 [校] 豐文九年刊大正大藏本 東京觀智院藏古寫本

(一) 彈誘法者淺狹三時教章(上之上).....	三三
(二) 彈龜食者淺狹四教章(上之上).....	三三
(三) 彈龜食者淺狹八教章(上之上).....	三三
(四) 彈龜食者淺狹不定教章(上之中).....	三三
(五) 彈龜食者淺狹四教所詮理章(上之中).....	三三
(六) 彈龜食者淺狹四教位章(上之中).....	三三
(七) 彈龜食者淺狹三教不同章(上之中).....	三三
(八) 彈龜食者淺狹四教章(上之下).....	三三
(九) 彈龜食者淺狹五味章(上之下).....	三三
(十) 彈龜食者淺狹止觀章(上之下).....	三三
(十一) 彈龜食者淺狹絕待止觀章(上之下).....	三三
(十二) 彈龜食者淺狹止觀三德相續章(上之下).....	三三
(十三) 彈誘法者大小交雜止觀章(上之下).....	三三
(十四) 彈龜食者淺狹妙法章(上之上).....	三三
(十五) 彈龜食者淺狹妙法章(上之上).....	三三
(十六) 彈龜食者淺狹妙法章(上之上).....	三三
(十七) 彈誘法者淺妙法章(上之上).....	三三
(十八) 彈龜食者淺狹華嚴章(上之中).....	三三
(十九) 彈誘法者淺狹華嚴章(上之中).....	三三
(二十) 彈龜食者淺狹經體章(上之中).....	三三
(二十一) 彈誘法者淺狹經體章(上之中).....	三三
(二十二) 彈龜食者淺狹法華章(上之中).....	三三
(二十三) 彈誘法者淺狹法華章(上之中).....	三三
(二十四) 彈龜食者淺狹經首如是章(上之中).....	三三
(二十五) 彈龜食者淺狹普賢章(上之中).....	三三
(二十六) 彈誘法者淺狹普賢章(上之中).....	三三
(二十七) 彈誘法者淺狹八義章(上之中).....	三三
(二十八) 彈龜食者淺狹八義章(上之中).....	三三
(二十九) 彈龜食者淺狹十德章(上之中).....	三三
(三十) 彈誘法者淺狹十德章(上之中).....	三三
(三十一) 彈龜食者淺狹方便品科段章(上之中).....	三三
(三十二) 彈龜食者淺狹方便品科段章(上之中).....	三三
(三十三) 彈誘法者淺狹方便品科段章(上之中).....	三三
(三十四) 彈龜食者淺狹一大事章(上之中).....	三三
(三十五) 彈誘法者淺狹一大事章(上之中).....	三三

(一) 彈龜食者淺狹無二無三章(上之中).....	三三
(二) 彈誘法者淺狹無二無三章(上之中).....	三三
(三) 彈龜食者淺狹三車體章(上之中).....	三三
(四) 彈誘法者淺狹三車體章(上之中).....	三三
(五) 彈龜食者淺狹一切有情皆悉成佛章(上之上).....	三三
(六) 彈誘法者淺狹一切有情皆悉成佛章(上之上).....	三三
(七) 彈龜食者淺狹定性二乘入無餘後回心章.....	三三
(八) 彈誘法者淺狹定性二乘入無餘後回心章.....	三三
(九) 彈龜食者淺狹報佛智常章(上之中).....	三三
(十) 彈誘法者淺狹報佛智常章(上之中).....	三三
(十一) 彈龜食者淺狹如所緣種子章(上之中).....	三三
(十二) 彈誘法者淺狹如所緣種子章(上之中).....	三三
(十三) 彈龜食者淺狹有漏生無漏章(上之中).....	三三
(十四) 彈誘法者淺狹有漏生無漏章(上之中).....	三三
(十五) 彈龜食者淺狹定數前後章(上之中).....	三三
(十六) 彈誘法者淺狹定數前後章(上之中).....	三三
(十七) 彈龜食者淺狹五種性差別章(上之中).....	三三
(十八) 彈誘法者淺狹五種性差別章(上之中).....	三三
(十九) 彈龜食者淺狹建立畢竟無性有情章(上之中).....	三三
(二十) 彈誘法者淺狹建立畢竟無性有情章(上之中).....	三三
(二十一) 彈龜食者淺狹無種性有情相章(上之中).....	三三
(二十二) 彈誘法者淺狹無種性有情相章(上之中).....	三三
(二十三) 彈龜食者淺狹示法華權實章(上之下).....	三三
(二十四) 彈誘法者淺狹示法華權實章(上之下).....	三三
(二十五) 彈龜食者淺狹一卷(終).....	三三
(二十六) 彈誘法者淺狹一卷(終).....	三三
(二十七) 彈龜食者淺狹御引經論示處一卷(終).....	三三
(二十八) 彈誘法者淺狹御引經論示處一卷(終).....	三三
(二十九) 彈龜食者淺狹乙本九卷之內卷上之中存.....	三三
(三十) 彈誘法者淺狹乙本九卷之內卷上之中存.....	三三

法華長講會式 (一卷)

[古・100]

- ① (日) Hokke-chō-kyō-shiki 長講法華經先分發願文
- ② 日本 (弘仁 A.D. 812) 最澄撰
- ③ 日本大藏經天台宗顯教章疏二
- ④ (原) 福田樂藏藏版本 [校] 無

No. 2364

長講金光明經會式 (一卷)

[古・100]

- ① (日) Chō-kyō-kyō-myo-ō-shiki 金光明會式
- ② 日本 (弘仁 A.D. 812) 最澄撰
- ③ 日本大藏經天台宗顯教章疏二

①〔原〕福田養親藏版本〔校〕無

No. 2365

長講仁王般若經會式 (一卷) [五・三六]

①〔日〕Cho-ke-un-ni-han-nyakyo-e-shiki 仁王長講會式

②日本(弘仁五 A.D. 813) 最澄撰

③日本大藏經天台宗章疏一

④〔原〕福田養親藏版本〔校〕無

No. 2366

天台法華宗義集 (一卷) [五・三六]

①〔日〕Ten-dai-hok-ko-shie-gishu

②日本(弘仁五 A.D. 813) 義真撰

③日本大藏經天台顯教章疏一

④〔原〕慶安五年刊龍谷大學藏本〔校〕宜和二年寫石山寺藏本

⑤一教門

(一)四教義

(二)五味義

(三)一乘義

(四)十如是義

(五)十一因緣義

(六)一諸義

二觀三

(一)四種三昧義

(二)三惑義

No. 2367

授決集 (一卷) [五・三六]

①〔日〕Jaken-shu

②日本(元慶六 A.D. 884) 圓珍述

③大日本佛教全書第二二六

④〔原〕慶安五年刊大正大學藏本〔校〕長久二年寫東寺觀智院藏本

⑤(一)天台大綱決(上)……………三六

(二)四教名義指掌決(上)……………三六

(三)五味決(上)……………三六

(四)法華不攝八教中國教決(上)……………三六

(五)車數決(上)……………三六

(六)圓人斷惑不斷決(上)……………三六

(七)便決隱顯義(上)……………三六

(八)須彌納芥子決(上)……………三六

(九)六七八九論等決(上)……………三六

(十)便明七識計我所決(上)……………三六

(十一)四種涅槃決(上)……………三六

(十二)華嚴圓教兼歷別決(上)……………三六

(十三)便決寶塔證經義(上)……………三六

(十四)便決次品成佛(上)……………三六

(十五)又便示次品八千文決(上)……………三六

(十六)便決次品遠乘義(上)……………三六

(十七)便示次品父子老義(上)……………三六

(十八)經首如是決(上)……………三六

(十九)阿難在萬二千人內決(下)……………三六

(二十)無色界色決(下)……………三六

(二十一)却後三月決(下)……………三六

(二十二)無有餘乘若一若二決(下)……………三六

(二十三)佛不斷性惡決(下)……………三六

(二十四)叙附勝五時決(下)……………三六

(二十五)十七地論決(下)……………三六

(二十六)天親七種佛性決(下)……………三六

(二十七)五十心位決(下)……………三六

(二十八)便決六住退義(下)……………三六

(二十九)教證二道決(下)……………三六

(三十)總想念處四句決(下)……………三六

(三十一)四淨根位決(下)……………三六

(三十二)滅緣滅行之決(下)……………三六

(三十三)三周互具二周決(下)……………三六

(三十四)八相法身三記等正決(下)……………三六

(三十五)悟有淺深決(下)……………三六

(三十六)支佛不說法決(下)……………三六

(三十七)恒沙塵沙惑(下)……………三六

(三十八)論未著不也決(下)……………三六

(三十九)別接通決(下)……………三六

(四十)五道六道決(下)……………三六

(四十一)七階成佛決(下)……………三六

(四十二)常轉進位決(下)……………三六

(四十三)便決六千功德義決(下)……………三六

(四十四)十如是決(下)……………三六

(四十五)天台引證不同常流決(下)……………三六

(四十六)四悉檀決(下)……………三六

(四十七)唯識唯心決(下)……………三六

(四十八)三身佛決(下)……………三六

(四十九)無情成佛決(下)……………三六

(五十)過去七佛決(下)……………三六

(五十一)微他學決(下)……………三六

(五十二)教誡中觀唯識學及諸興論著決(下)……………三六

(五十三)六印位佛決(下)……………三六

(五十四)方等已前般若決(下)……………三六

(五十五)諸家教相同異略集 (一卷) [五・三六]

①〔日〕Sho-ke-kyo-do-to-i-ryaku-shu 甘露集 開廿露門集

②日本(弘仁五—寬平三 A.D. 814—891) 圓珍撰

③大日本佛教全書第二二六

④〔原〕大正大學藏天台小部集釋之內〔校〕無

No. 2368

定宗論 (一卷) [五・三六]

①〔日〕Jei-shu-ron

②日本(一元慶時代 A.D. 884—) 蓮剛述

③〔原〕大正大學天台學會本〔校〕無

④(一)對述法華宗高祖……………三六

(三) 總述法華宗師兄弟所學法	三三
(四) 略述佛祖并付法大師	三六
(五) 難三論宗立祖有十種未定	三八
(六) 述立諸宗祖有四等十失	三八
(七) 出天台道法宗教大概	三八
(八) 出真言道略示大綱	三九
(九) 列三論宗師祖甚小	三九
(十) 述法相宗傳授枝葉繁疎	三九
(十一) 依佛說次第定八宗之爲道	三九
(十二) 依中道理陳群家論	三九

No. 2370

1 乘要決 (三卷) [唐・智顗]

- ① [日] Ichijō-yō-keian
- ② 日本 (天慶—寛仁元 A.D. 943—1017) 源信撰
- ③ 大日本佛教全書第三二
- ④ [原] 寛文九年刊大正大學藏本 [校] ④大日本佛教全書本④寛仁元年島正木直彦藏本
- ⑤ 乙本卷上卷下缺之

No. 2371

漢光類聚 (四卷) [唐・智顗]

- ① [日] Kan-kō-wō-rui-jō 天台傳兩岳心要鈔・漢光類聚鈔
- ② 日本 (大治 A.D. 1128) 忠尋記
- ③ 大日本佛教全書第一七
- ④ [原] 慶安二年刊大谷大學藏本 [校] 大日本佛教全書本

No. 2372

天台眞言二宗同異章 (一卷) [唐・智顗]

- ① [日] Ten-dai-shin-gon-ni-shū-tō-i-shō
- ② 日本 (文治四年 A.D. 1183) 證眞撰
- ③ [原] 弘化五年刊大谷大學藏本 [校] 無

No. 2373

圓密宗二教名目 (一卷) [唐・智顗]

- ① [日] En-misshin-kyō-myō-moku
- ② 日本 (元亨 A.D. 1288) 惠鎮撰
- ③ [原] 寛永寺藏寫本 [校] 無

No. 2374

宗要柏原案立 (六卷) [唐・智顗]

- ① [日] Shō-yō-kashwa-bara-anryō
- ② 日本 (建武—應永元 A.D. 1334—1422) 貞舜撰
- ③ [原] 正保二年刊大正大學藏本 [校] 無
- ④ 一佛部

- (一) 佛並出(一) 四六
- (二) 前後自受(一) 四六
- (三) 應身八相(一) 四六
- (四) 自受用智(一) 四六
- (五) 三身法界(一) 四六
- (六) 通教教主(一) 四六
- (七) 聖發心(一) 四六
- (八) 佛出世(一) 四六
- (九) 自受所居(一) 四六
- (十) 乘上轉迴(一) 四六
- (十一) 新成顯本(一) 四六
- (十二) 兼俱對帶(一) 四六
- (十三) 兩前分身(一) 四六
- (十四) 兩前身土(一) 四六
- (十五) 前後香五味(一) 四六
- (十六) 兩前久遠(一) 四六
- (十七) 說五時教(一) 四六
- (十八) 分身儀式(一) 四六
- (十九) 淨穢涅槃(一) 四六
- (二十) 經勝劣(一) 四六
- (二十一) 提攜經攝(一) 四六
- (二十二) 俱知常住(一) 四六

- (三) 惡人授記(一) 四六
- (四) 五時證據(一) 四六
- 二教相部
- (一) 四門實理(一) 四六
- (二) 住上壽命(一) 四六
- (三) 住上超次(一) 四六
- (四) 三教初始(一) 四六
- (五) 入住時節(一) 四六
- (六) 果顯無人(一) 四六
- (七) 四教八相(一) 四六
- (八) 三惑同斷(一) 四六
- (九) 十二品斷(一) 四六
- (十) 通圓相即(一) 四六
- (十一) 四教證據(一) 四六
- (十二) 三教地位(一) 四六
- (十三) 一生妙覺(一) 四六
- (十四) 地上空假(一) 四六
- (十五) 名別義通(一) 四六
- (十六) 三種四教(一) 四六
- (十七) 十地虎浪(一) 四六

■ 菩薩部

- (一) 四依供佛(一) 四六
- (二) 別教生身(一) 四六
- (三) 龍處住天(一) 四六
- (四) 三藏不退(一) 四六
- (五) 通教不退(一) 四六
- (六) 別教不退(一) 四六
- (七) 通教劫數(一) 四六
- (八) 通教劫數(一) 四六
- (九) 三藏劫數(一) 四六
- (十) 二土弘經(一) 四六
- (十一) 有教無人(一) 四六
- (十二) 通教出假(一) 四六
- (十三) 三根被攝(一) 四六
- (十四) 三藏隨惡(一) 四六
- (十五) 大悲受苦(一) 四六

(五)大悲闍提(四)	五二四
(五七)元品能治(四)	五二五
■二乘部	
(五八)住果緣覺(五)	五二六
(五九)一乘通力(五)	五二七
(六〇)一乘心心(五)	五二八
(六一)帶德二乘(五)	五二九
(六二)法華小益(五)	五三〇
(六三)定性一乘(五)	五三一
(六四)超前一果(五)	五三二
(六五)超中一果(五)	五三三
(六六)緣滿果退(五)	五三四
(六七)住果聲聞(五)	五三五
(六八)三周證人(五)	五三六
(六九)五果迴心(五)	五三七
(七〇)別教二乘(五)	五三八
(七一)乘智斷(五)	五三九
(七二)三周定性(五)	五四〇
■雜部	
(七三)二種相即(六)	五四一
(七四)法華授記(六)	五四二
(七五)十界真實(六)	五四三
(七六)十界互具(六)	五四四
(七七)不定證發(六)	五四五
(七八)六根外境(六)	五四六
(七九)四上即離(六)	五四七
(八〇)三上三道(六)	五四八
(八一)一界增減(六)	五四九
(八二)三因佛性(六)	五五〇
(八三)九識證據(六)	五五一
(八四)人天小善(六)	五五二
(八五)初分二十空(六)	五五三
(八六)補處智力(六)	五五四
(八七)摩沙證據(六)	五五五
(八八)四信五品(六)	五五七

(八九)人天感佛(六)	五五六
(九〇)無性有情(六)	五五九
(九一)草木成佛(六)	五六〇
(九二)決定業轉(六)	五六一
(九三)三惑同體(六)	五六二
(九四)四依對判(六)	五六四
No. 2375	
天國圖宗四教五時西谷名目(二卷)	[五五六]
○[B] Ten-dai en-shu-shi-kyo-go-j-i-ni-shi-no-tani-myō-moku	
○[原] 慶安三年刊大正大學藏本 [校] 無	
No. 2376	
顯戒論(二卷)	[五五六]
○[H] Ken-kai-ron	
○日本(弘仁一 A.D. 820)最澄撰	
○日本大藏經天台教章疏一、傳教大師全集第一	
○[原] 正保三年刊大正大學藏本 [校] 尊經閣時代刊東寺觀智院藏本②傳教大師全集本	
○一開寶顯月篇(上)	五五七
■開顯三寺所有國篇(上)	五五八
(一)開示大日本國先大乘寺後兼行寺明據(上)	五五九
(二)開示建寺本願有差別明據(上)	五六〇
(三)開示鳴鐘無違違現事明據(上)	五六一
(四)開示初修業菩薩不同小乘亦明據(上)	五六四
(五)開示同小律儀菩薩不同小律儀菩薩明據(上)	五六五
(六)開示四種三昧院明據(上)	五六七
(七)開示大乘得定者明據(上)	五六八
(八)開示利他之故受小律儀明據(上)	五六九
(九)開示上品殊勝不大乘意明據(上)	五七〇
(一〇)開示菩薩利他故外現聲聞相明據(上)	五七二
(一一)開示教出不類大天明據(上)	五七三

(一二)開示分部無是無非明據(上)	五七四
(一三)開示減後分部住持明據(上)	五七五
■開顯文殊上座篇(中)	五七六
(一四)開示小乘上座明據(中)	五七七
(一五)開示大乘上座明據(中)	五七八
(一六)開示大唐文殊為上座新制明據(中)	五七九
(一七)開示前入唐留學僧不言上座明據(中)	五八〇
(一八)開示見唐一隅知天下上座明據(中)	五八二
■開顯大乘大僧戒篇(中)	五八三
(一九)開示千佛大戒明據(中)	五八四
(二〇)開示佛戒別解脫戒明據(中)	五八五
(二一)開示聲聞比丘外別有大乘出家菩薩明據(中)	五八六
(二二)開示梵網經破小乘明據(中)	五八七
(二三)開示大僧名大小通稱明據(中)	五八八
(二四)開示通受別持戒明據(中)	五八九
(二五)開示菩薩僧所持威儀戒明據(中)	五九〇
(二六)開示大乘別解脫戒明據(中)	五九一
(二七)開示大小二僧名明據(中)	五九二
(二八)開示菩薩剃除髮裝出家修道明據(中)	五九三
(二九)開示菩薩僧著袈裟明據(中)	五九四
(三〇)開示菩薩受三衣等明據(中)	五九五
■開顯授大乘戒為大僧篇(中)	五九六
(三一)開示能授三師七證大小不同明據(中)	五九七
(三二)開示大機凡聖隨分修學千佛大戒明據(中)	五九八
(三三)開示假名菩薩除從護國明據(中)	五九九
(三四)開示大唐臺山金剛等五尊常轉大乘明據(中)	六〇〇
(三五)開示大唐護國念誦護國轉經明據(中)	六〇一
(三六)開示列出家在家一類菩薩意明據(中)	六〇二
(三七)開示菩薩戒諸師問遮不同小乘明據(中)	六〇三
(三八)開示指求小果人都不正義明據(中)	六〇四
(三九)開示終利小機釋明據(中)	六〇五
(四〇)開示其安樂行是上地行證明據(中)	六〇六
(四一)開示但發大乘心超勝阿羅漢明據(中)	六〇七

授菩薩戒儀 (一卷)

No. 2378

〔書六六〕

校本卷上缺之

No. 2377

出家學生式 (一卷)

〔書六六〕

〔註〕 Sange Rakushoshiki

① 日本 (弘仁) 10 A.D. 818-819 最澄撰

② 日本大藏經天台宗顯教章疏、傳教大師全集第一

③ (原) 傳教大師全集本 〔校〕 無

④ (一) 天台法華宗分學生式

⑤ (二) 勸修天台宗分學生式

⑥ (三) 天台法華宗分度者同小向大式

〔註〕 開示未得佛智慧平人得非過明據 (中) 六三

〔註〕 開示顯悟漸悟兩種菩薩明據 (下) 六三

〔註〕 開示山中大乘出家爲國常轉大乘明據 (下) 六三

〔註〕 開示大唐靈山安置百僧度人抽僧明據 (下) 六三

〔註〕 開示住山修學期十二年明據 (下) 六四

〔註〕 開示知時住山明據 (下) 六四

〔註〕 開示不闍若修學第一義諦六波羅蜜明據 (下) 六四

〔註〕 開示六龜九猿不淨出家明據 (下) 六五

〔註〕 開示自稱菩薩而行佛法明據 (下) 六五

〔註〕 開示大唐實名出家不欺府官明據 (下) 六六

〔註〕 開示天然不立記籍亦無僧統明據 (下) 六六

〔註〕 開示出家實名住犯犯禁非清淨明據 (下) 六六

〔註〕 開示入晉聲慧法門明據 (下) 六六

〔註〕 開示未入晉聲慧法門必犯障礙之罪過明據 (下) 六六

〔註〕 開示一乘正教多怨嫉明據 (下) 六六

〔註〕 開示不違僧尼令明據 (下) 六六

〔註〕 開示自他平等同入法性明據 (下) 六六

① 贊宗鈔一卷 (刊・谷大) 可證

② 開闢記三卷 (鳥・谷大、龍大、刊・正大、高大) 可證

③ 校本卷上缺之 圓耳眞流

① (日) Jiboshushiki 一乘比丘戒儀、十二門儀式

② 日本 (神護景雲元) 弘仁 13 A.D. 765-766 最澄撰

③ 日本大藏經天台宗顯教章疏、傳教大師全集別冊之內

④ (原) 文政七年寫大正大學藏本 〔校〕 傳教大師全集本

⑤ (一) 開導

⑥ (二) 歸

⑦ (三) 請師

⑧ (四) 懺悔

⑨ (五) 發心

⑩ (六) 問遮

⑪ (七) 授戒

⑫ (八) 證明

⑬ (九) 現相

⑭ (十) 說相

⑮ (十一) 廣願

⑯ (十二) 勸戒

⑰ (十三) 要書

⑱ (十四) 要書

⑲ (十五) 要書

⑳ (十六) 要書

㉑ (十七) 要書

㉒ (十八) 要書

㉓ (十九) 要書

㉔ (二十) 要書

㉕ (二十一) 要書

㉖ (二十二) 要書

㉗ (二十三) 要書

㉘ (二十四) 要書

㉙ (二十五) 要書

㉚ (二十六) 要書

㉛ (二十七) 要書

㉜ (二十八) 要書

㉝ (二十九) 要書

㉞ (三十) 要書

傳述一心戒文 (三卷)

〔書六六〕

① (日) Denjissu-shin-kaimon

② 日本 (寶龜) 10 天安 1 A.D. 779-808 光定撰

③ 日本大藏經天台宗顯教章疏第一、傳教大師全集別冊之內

④ (原) 寬文四年刊大正大學藏本 〔校〕 高山寺藏

⑤ 古寫本 傳教大師全集本

⑥ 卷上

⑦ (一) 被最初年分試及弟得度開傳宗旨文

⑧ (二) 承先師命建大乘寺文

⑨ (三) 荷表與之四條式建殿上文

⑩ (四) 冷然太上天皇寶鑑銘文

⑪ (五) 荷顯戒論建殿上文

⑫ (六) 荷顯戒論建殿上文

卷中

① 承先師命顯菩薩僧文

② 年分度者助籍之事申下民部文

③ 一乘戒度緣緣太政官印文

④ 一乘三學達弘仁皇帝勅一中納言文

⑤ 弘仁天皇書先師位記文

⑥ 天皇御筆書一乘戒牒文

⑦ 鴻臚東塔成辦文

⑧ 造戒壇講堂料九萬東達天皇皇帝下近江國文

⑨ 宮中聽衆安居講師申宛寺家文

⑩ 菩薩僧位次官符達天皇皇帝申下文

⑪ 年分二度者不寄義真國禮兩大德寄中堂藥師佛并比較名神文

⑫ 燈分達天皇皇帝分爲二分一分供中堂藥師佛一分供三昧堂講法花經文

⑬ 弘仁天皇御在所住奉天皇太后國忌文

⑭ 先師作六條式戒國師國用文

⑮ 卷下

⑯ 造一心戒文達承和皇帝上別當藤原大納言成辦寺家傳戒文

⑰ 印本卷中下缺之

⑱ 印本卷中下缺之

⑲ 印本卷中下缺之

⑳ 印本卷中下缺之

㉑ 印本卷中下缺之

㉒ 印本卷中下缺之

㉓ 印本卷中下缺之

㉔ 印本卷中下缺之

㉕ 印本卷中下缺之

㉖ 印本卷中下缺之

㉗ 印本卷中下缺之

㉘ 印本卷中下缺之

㉙ 印本卷中下缺之

㉚ 印本卷中下缺之

㉛ 印本卷中下缺之

㉜ 印本卷中下缺之

㉝ 印本卷中下缺之

㉞ 印本卷中下缺之

㉟ 印本卷中下缺之

㊱ 印本卷中下缺之

㊲ 印本卷中下缺之

顯揚大戒論 (八卷)

〔書六六〕

① (日) Kenjo-dai-kai-ron

② 日本 (延應) 3 貞觀 6 A.D. 764-801 圓仁撰

③ (原) 大正大學藏刊本 〔校〕 無

④ (一) 大小二戒差別篇 (一)

⑤ (二) 四事廣狹不同別 (一)

⑥ (三) 見不見性不同別 (一)

⑦ (四) 六種覺況通否別 (一)

⑧ (五) 小極不及大初篇 (一)

⑨ (六) 直往菩薩戒行篇 (一)

⑩ (七) 顯示菩薩爲僧篇 (一)

⑪ (八) 顯示菩薩爲僧篇 (一)

⑫ (九) 顯示菩薩爲僧篇 (一)

⑬ (十) 顯示菩薩爲僧篇 (一)

- (五) 授三業戒爲僧篇 (一) 六八
- (六) 分別三聚戒相篇 (二) 六九
- (七) 菩薩受戒法式篇 (四) 六九
- (八) 菩薩戒中雜事篇 (五) 七〇
- (九) 出家在家差別篇 (五) 七一
- (一〇) 分別犯罪差別篇 (五) 七二
- (一一) 菩薩教授教誡篇 (六) 七三
- (一二) 菩薩解知因果篇 (六) 七四
- (一三) 修習菩薩行願篇 (七) 七五
- ⑤ 序一卷 (寫龍大) 安法

No. 2381

普通授菩薩戒廣釋 (三卷) [五・四九]

- ① (日) Hōshō-jō-bō-shō-kai-kō-wo-shaku
- ② 日本 (元慶六 A.D. 882) 安然撰
- ③ (原) 弘長三年寫東寺觀智院藏本 [校] ④ 天白宗
藏書本 ⑤ 日光天海藏古寫本 ⑥ 慶安元年刊大正大學
藏本

- ① (一) 開導 (上) 七七
- (二) 三歸 (中) 七八
- (三) 請師 (中) 七九
- (四) 懺悔 (中) 八〇
- (五) 發心 (中) 八一
- (六) 問遮 (中) 八二
- (七) 授戒 (下) 八三
- (八) 證明 (下) 八四
- (九) 現相 (下) 八五
- (一〇) 戒相 (下) 八六
- (一一) 奉持 (下) 八七
- (一二) 廣頌 (下) 八八

No. 2382

新學行要鈔 (一卷) [五・四九]

- ① (日) Shingaku-yō-yō-shō 新學菩薩行要鈔
- ② 日本 (延文元—應安四 A.D. 1356—1371) 仁空撰

- ① (原) 萬治三年刊大正大學藏本 [校] 無
- (一) 六念法 七九
- (二) 衣鉢法 七九
- (三) 說淨法 八〇
- (四) 時食法 八一
- (五) 說戒法 八二
- (六) 與欲法 八三
- (七) 安居法 八四
- (八) 白恣法 八五
- (九) 出家法 八六
- (一〇) 化俗法 八七

No. 2383

菩薩圓頓授戒灌頂記 (一卷) [五・五〇]

- ① (日) Bosatsu-undon-jū-kai-kwan-jō-ki
- ② 日本 (貞治三 A.D. 1364) 惟賢撰
- ③ (原) 田島德音藏寫本 [校] 無
- ④ (一) 名字事 七九
- (二) 道場莊嚴事 八〇
- (三) 正覺壇事 八一
- (四) 師弟入壇事 八二
- (五) 傳戒詞事 八三
- (六) 三重血脈事 八四

No. 2384

圓戒指掌 (三卷) [五・五〇]

- ① (日) En-kai-shi-shō
- ② 日本 (明永 A.D. 1786) 敬光述
- ③ (原) 大正大學藏版本 [校] 無

No. 2385

胎藏界虛心記 (二卷) [五・五一]

- ① (日) Tai-zō-kai-kō-shin-ki 虛心記
- ② 日本 (延曆三一貞觀 A.D. 794—864) 則仁撰
- ③ 日本大藏經天台宗密教章疏

- ① (原) 寬永寺藏古寫本 [校] ② 寬永寺藏寫本 ③
日本大藏經本

No. 2386

金剛界淨地記 (一卷) [五・五二]

- ① (日) Kōngō-kai-jō-ji 金剛界記淨地記
- ② 日本 (延曆三一貞觀 A.D. 794—864) 則仁撰
- ③ 日本大藏經天台宗密教章疏
- ④ (原) 延享三年寫寬永寺藏本 [校] 日本大藏經本

No. 2387

蘇悉地妙心大 (一卷) [五・五三]

- ① (日) Sō-si-ji-mi-ō-shin-tai 妙心大
- ② 日本 (延曆三一貞觀 A.D. 794—864) 圓仁撰
- ③ 日本大藏經天台宗密教章疏
- ④ (原) 貞亨元年寫寬永寺藏本 [校] ⑤ 青蓮院藏古
寫本 ⑥ 日本大藏經本

No. 2388

妙成就記 (一卷) [五・五四]

- ① (日) Myō-jō-ji-ki
- ② 日本 (延曆三一貞觀 A.D. 794—864) 圓仁撰
- ③ 日本大藏經天台宗密教章疏
- ④ (原) 永久四年寫青蓮院藏本 [校] 無

No. 2389

眞言所立三身問答 (二卷) [五・五四]

- ① (日) Shin-gon-shō-yō-san-jinmon-dō
- ② 日本 (延曆三一貞觀 A.D. 794—864) 圓仁撰
- ③ 日本大藏經天台宗密教章疏
- ④ (原) 萬治三年刊大正大學藏本 [校]

No. 2390

胎藏界大法對受記 (七卷) [五・五五]

- ① (日) Tai-zō-kū-dai-hō-tai-jū-ki 胎對受記

②日本（承和八）延喜年間A.D. 811-821）安然記
 ③日本大藏經天宮密教章疏一
 ④（原）元曆二年高山寺藏本【校】⑤青蓮院藏古
 印本⑥日本大藏經本

⑦供養方便會（一）

- (一) 作禮印(一) 五
 - (二) 出罪印(一) 五
 - (三) 歸依印(一) 五
 - (四) 施身印(一) 五
 - (五) 菩提心印(一) 五
 - (六) 隨喜印(一) 五
 - (七) 勸請印(一) 五
 - (八) 奉請印(一) 五
 - (九) 迴向印(一) 五
 - (一〇) 三昧耶印(一) 五
 - (一一) 法界生印(一) 五
 - (一二) 金剛輪印(一) 五
 - (一三) 金剛甲印(一) 五
 - (一四) 羅字觀印(一) 五
 - (一五) 無能堪忍印(一) 五
 - (一六) 發地神印(一) 五
 - (一七) 地神持印(一) 五
 - (一八) 淨印(一) 五
 - (一九) 持地印(一) 五
- 二秘密曼荼羅法品(一)
- (一〇) 觀維字變淨自心地繪畫法界真印(一) 五
 - (一一) 以五字變身真印(一) 五
 - (一二) 首中百光王印(一) 五
 - (一三) 心置無生句印(一) 五
 - (一四) 安立無垢眼印(一) 五
 - (一五) 滿足句印(一) 五
 - (一六) 安立器世界印(一) 五
 - (一七) 大慧刀印(一) 五
 - (一八) 法螺印(一) 五
 - (一九) 蓮華座印(一) 五

- (一〇) 金剛大慧印(一) 五
- (一一) 如來頂印(一) 五
- (一二) 如來頂相印(一) 五
- (一三) 毫相印(一) 五
- (一四) 大鉢印(一) 五
- (一五) 施無畏印(一) 五
- (一六) 與願印(一) 五
- (一七) 悲生眼印(一) 五
- (一八) 如來案印(一) 五
- (一九) 如來心印(一) 五
- (二〇) 如來胸印(一) 五
- (二一) 如來腰印(一) 五
- (二二) 如來藏印(一) 五
- (二三) 普光印(一) 五
- (二四) 如來印(一) 五
- (二五) 如來舌相印(一) 五
- (二六) 如來語印(一) 五
- (二七) 如來牙印(一) 五
- (二八) 如來髻印(一) 五
- (二九) 如來持十力印(一) 五
- (三〇) 如來念處印(一) 五
- (三一) 一切法平等開悟印(一) 五
- (三二) 普賢如意珠印(一) 五
- (三三) 慈氏印(一) 五
- (三四) 一切三世無礙力明妃印(一) 五
- (三五) 無能害力印(一) 五
- (三六) 大海印(一) 五
- (三七) 金剛手持蓮印(一) 五
- (三八) 大輪壇印(一) 五
- (三九) 衆色界道印(一) 五
- (四〇) 淨月輪及以布列諸尊種子觀行(一) 五
- (四一) 治路印(一) 五
- (四二) 不動明王印(一) 五
- (四三) 杵鈴印(一) 五
- (四四) 召請印(一) 五

- (四五) 紫印 五
- (四六) 鑽印(一) 五
- (四七) 鈴印(一) 五
- (四八) 道除從魔印(一) 五
- (四九) 示三昧耶印(一) 五
- (五〇) 願印(一) 五
- (五一) 蓮華座印(一) 五
- (五二) 轉大日身作執金剛身印(一) 五
- (五三) 遍身被甲印(一) 五
- (五四) 怖魔印(一) 五
- (五五) 離地忍大界印(一) 五
- (五六) 四方四大護印(一) 五
- (五七) 門門置二守護神印(一) 五
- (五八) 歡闍伽印(一) 五
- (五九) 樂香印(一) 五
- (六〇) 華鬘印(一) 五
- (六一) 焚香印(一) 五
- (六二) 飲食印(一) 五
- (六三) 燈明印(一) 五
- (六四) 普供養印(一) 五
- (六五) 大悲曼荼羅王印(一) 五
- (六六) 一切佛心印(一) 五
- (六七) 伽耶迦葉優樓頻伽葉印(一) 五
- (六八) 虛空眼印(一) 五
- (六九) 金剛眼印(一) 五
- (七〇) 七俱胝菩薩印(一) 五
- (七一) 大勇猛菩薩印(一) 五
- (七二) 大安樂不空三昧耶菩薩印(一) 五
- (七三) 觀自在菩薩印(一) 五
- (七四) 馬頭明王印(一) 五
- (七五) 一切菩薩印(一) 五
- (七六) 多羅菩薩印(一) 五
- (七七) 毘俱底印(一) 五
- (七八) 大勢至印(一) 五
- (七九) 耶輸陀羅印(一) 五

(一〇〇) 尸處尊印(三)	七	(三〇) 橫波羅蜜菩薩印(三)	七	(七〇) 極廣生佛頂印(四)	六
(一〇一) 地藏菩薩印(三)	七	(三〇) 戒波羅蜜菩薩印(三)	七	(七一) 無量普覺佛頂印(四)	六
(一〇二) 文殊師利菩薩印(三)	七	(三一) 忍波羅蜜菩薩印(三)	七	(七二) 聖闍梨印(四)	六
(一〇三) 光網菩薩印(三)	七	(三二) 精進波羅蜜菩薩印(三)	七	(七三) 緣覺衆印(四)	六
(一〇四) 無垢光菩薩印(三)	七	(三三) 禪波羅蜜菩薩印(三)	七	(七四) 無能勝印(四)	六
(一〇五) 計數印(三)	七	(三四) 般若波羅蜜菩薩印(三)	七	(七五) 無能勝妃印(四)	六
(一〇六) 烏波計設印(三)	七	(三五) 方便波羅蜜菩薩印(三)	七	(七六) 自在天印(四)	六
(一〇七) 地持菩薩印(三)	七	(三六) 願波羅蜜菩薩印(三)	七	(七七) 普華天子印(四)	六
(一〇八) 寶多羅三童子菩薩印(三)	七	(三七) 智波羅蜜菩薩印(三)	七	(七八) 光覺天子印(四)	六
(一〇九) 召請童子印(三)	七	(三八) 金剛手菩薩印(三)	七	(七九) 滿意天子印(四)	六
(一一〇) 五種奉教者初不思議童子印(三)	七	(三九) 忙莽鷄金剛印(三)	七	(八〇) 遍音天子印(四)	六
(一一一) 除一切蓋障菩薩印(三)	七	(四〇) 金剛針印(三)	七	(八一) 火仙印(四)	六
(一一二) 除疑怪菩薩印(三)	七	(四一) 商羯羅印(三)	七	(八二) 火天后印(四)	六
(一一三) 施無畏菩薩印(三)	七	(四二) 忿怒降三世印(三)	七	(八三) 囉思仙印(四)	六
(一一四) 除一切惡趣菩薩印(三)	七	(四三) 一切持金剛印(三)	七	(八四) 訶呬哩仙印(四)	六
(一一五) 救護菩薩印(三)	七	(四四) 金剛拳印(三)	七	(八五) 密答摩仙印(四)	六
(一一六) 大慈生菩薩印(三)	七	(四五) 一切奉教金剛菩薩印(三)	七	(八六) 增長天子印(四)	六
(一一七) 悲淚潤菩薩印(三)	七	(四六) 忿怒軍吒利印(三)	七	(八七) 焰摩王印(四)	六
(一一八) 除一切熱惱菩薩印(三)	七	(四七) 忿迅俱摩羅印(三)	七	(八八) 死王印(四)	六
(一一九) 不思議菩薩印(三)	七	(四八) 烏剎沙摩印(三)	七	(八九) 七母印(四)	六
(一二〇) 北方地藏尊印(三)	七	(四九) 般若菩薩印(三)	七	(九〇) 暗夜神印(四)	六
(一二一) 寶處菩薩印(三)	七	(五〇) 不動尊印(四)	七	(九一) 焰魔妃后鐸印(四)	六
(一二二) 寶手菩薩印(三)	七	(五一) 勝三世印(四)	七	(九二) 奉教官印(四)	六
(一二三) 持地菩薩印(三)	七	(五二) 大威德金剛印(三)	七	(九三) 荼吉尼印(四)	六
(一二四) 寶印千菩薩印(三)	七	(五三) 釋迦牟尼佛印(三)	七	(九四) 離陀龍王印(四)	六
(一二五) 堅固意菩薩印(三)	七	(五四) 遍知眼印(四)	七	(九五) 烏婆離陀龍王印(四)	六
(一二六) 西方虛空藏菩薩印(三)	七	(五五) 空相明印(四)	七	(九六) 金翅鳥印(四)	六
(一二七) 虛空無垢菩薩印(三)	七	(五六) 一切諸佛頂印(四)	七	(九七) 羅刹主印(四)	六
(一二八) 虛空慈菩薩印(三)	七	(五七) 白傘蓋佛頂印(四)	七	(九八) 羅刹斯印(四)	六
(一二九) 蓮華手菩薩印(三)	七	(五八) 最勝佛頂印(四)	七	(九九) 羅刹衆印(四)	六
(一三〇) 清淨慧菩薩印(三)	七	(五九) 光聚佛頂印(四)	七	(一〇〇) 廣目天王印(四)	六
(一三一) 行慧菩薩印(三)	七	(六〇) 除障佛頂印(四)	七	(一〇一) 水天印(四)	六
(一三二) 安住慧菩薩印(三)	七	(六一) 廣大發生佛頂印(四)	七	(一〇二) 離陀龍王印(四)	六
(一三三) 出現智菩薩印(三)	七			(一〇三) 離陀龍王印(四)	六
(一三四) 執蓮華持菩薩印(三)	七				

(三三) 諸龍印(四).....	七
(三六) 地神印(四).....	七
(四〇) 辨才天印(四).....	六
(四八) 那羅延天印(四).....	六
(四九) 那羅延后印(四).....	六
(五〇) 商羯羅天印(四).....	六
(五二) 商羯羅天后印(四).....	六
(五三) 商羯羅妃印(四).....	六
(五五) 遮文茶印(四).....	六
(五八) 月天印(四).....	六
(五九) 二十八宿印(四).....	六
(六〇) 風天印(四).....	六
(六二) 多聞天主印(四).....	六
(六三) 諸樂叉印(五).....	六
(六四) 諸樂叉女印(五).....	六
(六五) 諸毘舍遮印(五).....	六
(六七) 毘舍支印(五).....	六
(六八) 諸大樂叉印(五).....	六
(六九) 伊舍那天印(五).....	六
(七〇) 諸部多那印(五).....	六
(七一) 帝釋天印(五).....	六
(七二) 持國天主印(五).....	六
(七三) 日天子印(五).....	六
(七四) 摩利支印(五).....	六
(七五) 社耶毘社耶印(五).....	六
(七六) 九執印(五).....	六
(七七) 梵天印(五).....	六
(七八) 梵天明妃印(五).....	六
(七九) 乾闥婆印(五).....	六
(八〇) 諸阿修羅印(五).....	六
(八一) 緊那羅印(五).....	六
(八二) 諸人印(五).....	六
(八三) 諸召諸天印(五).....	六
(八四) 普世明妃印(五).....	六
(八五) 四處輪布字法(五).....	六

(三三) 大真寶王印(五).....	七
(三六) 祕密印(五).....	七
1 大威德生印(六).....	六
2 金剛不壞印(六).....	六
3 蓮華藏印(六).....	六
4 萬德莊嚴印(六).....	六
5 一切支分生印(六).....	六
6 世尊陀羅尼印(六).....	六
7 文殊師利印(六).....	六
8 迅疾彌勒印(六).....	六
(三九) 無所不至印(六).....	六
(四〇) 百光王布字法(六).....	六
(四一) 數珠法(六).....	六
(四二) 虛空眼印(六).....	六
(四三) 五供養印(六).....	六
(四四) 加持句真言印(六).....	六
(四五) 八解大界印(六).....	六
(四六) 示三昧耶印(六).....	六
(四七) 奉送印(六).....	六
(四八) 三番護印(六).....	六
(四九) 九方便印(六).....	六
(五〇) 胎藏變和上式第(一).....	六
(五一) 珍和上次第從權僧正大和上得(七).....	六
(五二) 權僧正大和上別行略次第第(一).....	六
(五三) 正僧正略次第第(一).....	六
(五四) 守和上南山胎藏次第第(七).....	六
●印本卷第四缺.....	六

金剛界大法對受記 (八卷)

〔五三〕

No. 2391

- ① (日) Kongo-kaidai-kyōshi-jō 金剛界對受記
- ② 日記 (承和八) 延喜頃 A.D. 841—851 安然記
- ③ 日本大藏經天台宗密教掌疏
- ④ (原) 高山寺藏古寫本 [校] 天喜六年寫青蓮院
- 藏本 ⑤ 日本大藏經本

● (一) 淨地印第一(一).....	一六
(二) 淨身印第二(一).....	一六
(三) 觀佛印第三(一).....	一六
(四) 隨東方佛印第四(一).....	一七
(五) 隨南方佛印第五(一).....	一七
(六) 隨西方佛印第六(一).....	一七
(七) 隨北方佛印第七(一).....	一七
(八) 普觀印第八(一).....	一七
(九) 五悔第九(一).....	一七
(一〇) 勝悉地印第十(一).....	一七
(一一) 金剛眼印第十一(一).....	一八
(一二) 金剛合掌第十二(一).....	一八
(一三) 金剛轉第十三(一).....	一八
(一四) 開心門第十四(一).....	一八
(一五) 召智印第十五(一).....	一八
(一六) 閉心門第十六(一).....	一八
(一七) 普賢三昧耶印第十七(一).....	一九
(一八) 極喜三昧耶印第十八(一).....	一九
(一九) 降三世印第十九(一).....	一九
(二〇) 蓮華三昧耶印第二十(一).....	一九
(二一) 法輪印第二十一(一).....	一九
(二二) 大欲印第二十二(一).....	一九
(二三) 大樂不空身印第二十三(一).....	一九
(二四) 召罪印第二十四(一).....	一九
(二五) 摧罪印第二十五(一).....	一九
(二六) 淨業障印第二十六(一).....	一九
(二七) 成菩提心印第二十七(一).....	一九
(二八) 定中禪佛印第二十八(一).....	一九
(二九) 通達心印第二十九(一).....	一九
(三〇) 修菩提心印第三十(一).....	一九
(三一) 成金剛心印第三十一(一).....	一九
(三二) 證金剛身印第三十二(一).....	一九
(三三) 成本尊真言印第三十三(一).....	一九
(三四) 金剛心印第三十四(一).....	一九
(三五) 金剛三昧耶印第三十四(一).....	一九

● 原本卷第五、六首、九、一〇缺依甲本補載之、
卷第七原本甲本乙本俱缺

No. 2394

大日經供養持誦不同 (七卷) [五・九元]

① (口) Da-mi-chi-kyō-ka-yō-ji-hi-hō 大悲胎藏持誦不同記、持誦不同

② 日本 (承和八一延喜頃 A.D. 843—901) 安然撰

③ 日本大藏經天台宗密教章疏一

④ (原) 青蓮院藏古寫本 [校] ⑤ 延文三年高觀智院藏本 ⑥ 寶菩提院藏古寫本 ⑦ 寶菩提院藏古寫別本

⑧ 一大悲胎藏嘉喜壇中修灌頂時七日行法六日行法(一)……………三九元

(一) 一入堂法(一)……………三九元

(二) 二加持供物法(一)……………三九元

(三) 三發覺地神法(一)……………三九元

(四) 四加持地法(一)……………三九元

(五) 五觀三種地法(一)……………三九元

(六) 六掘治地法(一)……………三九元

(七) 七墮地法(一)……………三九元

(八) 八埵五寶等法(一)……………三九元

(九) 九密灌頂瓶法(一)……………三九元

(十) 十加持點位法(一)……………三九元

(十一) 十一白檀供養誦白法(一)……………三九元

(十二) 十二受持地法(一)……………三九元

(十三) 十三取好相法(一)……………三九元

(十四) 十四觀界定方法(一)……………三九元

(十五) 十五按地持誦法(一)……………三九元

(十六) 十六授三昧耶戒法(一)……………三九元

二 大悲胎藏嘉喜壇中修灌頂時七日行法第七日上

(一)……………三九元

(二) 十七門前香水法(一)……………三九元

(三) 十八素辦供具法(一)……………三九元

(四) 十九呼所處寶法(一)……………三九元

(四)二十拼五色線法(三)	三〇五
(五)二十一加持五色法(三)	三〇六
(六)二十二調彩色法(三)	三〇六
(七)二十三下彩色法(三)	三〇六
大悲胎藏藏會壇中修觀頂時七日行法第七日下	
(一)六十八增益守護清淨行法(三)	三〇七
(二)六十九觀曼荼羅法(三)	三〇八
(三)七十持誦法(三)	三〇九
(四)七十一結界法(三)	三一〇
(五)七十二供養讚歎法(三)	三一〇
(六)七十三四方神供法(三)	三一〇
(七)七十四奉獻衣服法(三)	三一〇
(八)七十五普門持誦法(三)	三一〇
(九)七十六引入弟子法(三)	三一〇
(十)七十七護摩法(三)	三一〇
(十一)七十八備施師法(三)	三一〇
(十二)七十九灌頂壇法(三)	三一〇
(十三)八十灌頂壇供養十三座讚歎供養弟子法(三)	三一〇
(十四)八十一正灌頂法(三)	三一〇
(十五)八十二供養弟子傳授道具法(三)	三一〇
(十六)八十三誦咒法(三)	三一〇
(十七)八十四誦咒戒功德法(三)	三一〇
(十八)八十五都說三昧耶戒(三)	三一〇
(十九)八十六教授真言印(三)	三一〇
(二十)八十七後供發遣(三)	三一〇
(二十一)八十八遺物(三)	三一〇
大悲胎藏世間成就四種念誦法(四)	三一〇
(一)一、意支念誦法(四)	三一〇
(二)二、先持誦法(四)	三一〇
(三)三、具支念誦法(四)	三一〇
(四)四、作成誦法(四)	三一〇
大悲胎藏生祕密曼荼羅壇事業灌頂七日行法六	
日行法(三)	三一七
(一)入堂法(三)	三一七

(一)一、加持供物法(五)	三一七
(二)二、三寶發願神法(五)	三一七
(三)三、四加持地法(五)	三一七
(四)四、五觀心連上如意珠(五)	三一七
(五)五、六觀三種地法(五)	三一七
(六)六、七還平治口塗三種淨(五)	三一七
(七)七、八穿壇中心辦事加持(五)	三一七
(八)八、九取灌頂瓶量壇寶處(五)	三一七
(九)九、十加持點位(五)	三一七
(十)十、十一白檀供養誦白法(五)	三一七
(十一)十一、受持地法(五)	三一七
(十二)十二、取好相法(五)	三一七
(十三)十三、十四規界定方法(五)	三一七
(十四)十四、十五持誦按地法(五)	三一七
(十五)十五、十六攝取弟子法(五)	三一七
大悲胎藏生祕密曼荼羅壇事業灌頂七日行法	
第七日上(三)	三一七
(一)十七、門前香水法(六)	三一七
(二)十八、素辦供具法(六)	三一七
(三)十九、呼所度者法(六)	三一七
(四)二十、拼五色線法(六)	三一七
(五)二十一、加持五色法(六)	三一七
(六)二十二、調彩色法(六)	三一七
(七)二十三、下彩色法(六)	三一七
祕密曼荼羅壇事業分(七)	三一七
(一)一、大日尊別壇(七)	三一七
(二)二、佛部尊別壇(七)	三一七
(三)三、蓮華部尊別壇(七)	三一七
(四)四、金剛部尊別壇(七)	三一七
(五)五、二明王別壇(七)	三一七
(六)六、七佛母別壇(七)	三一七
(七)七、八諸菩薩別壇(七)	三一七
(八)八、九釋迦別壇(七)	三一七
(九)九、十火仙別壇(七)	三一七
(十)十、十一闍闍天別壇(七)	三一七

(一)十二、涅槃底王別壇(七)	三一七
(二)十三、轉輪聖別壇(七)	三一七
(三)十四、天帝釋別壇(七)	三一七
(四)十五、天日別壇(七)	三一七
(五)十六、天月別壇(七)	三一七
丙本七卷之內卷第三、四存、第四大治三年校點本	

No. 2395 A

教時靜 (一卷)

【三三三】

①〔日〕Kyō-jō 教時靜論

②日本(承和八)延喜頃 A.D. 841—901 安然撰

③〔原〕鎌倉時代高觀智院藏本〔校〕徳川時代刊本

No. 2395 B

教時靜論 (一卷)

【三三三】

①〔日〕Kyō-jō-ton

②日本(承和八)延喜頃 A.D. 841—901 安然撰

③〔原〕大正大學天台學會本〔校〕無

No. 2396

真言宗教時義 (四卷)

【三三三】

①〔日〕Shin-gon-shū-kyō-jō 真言宗教時義問答

②日本(承和八)延喜頃 A.D. 841—901 安然撰

③日本大藏經天台宗密教章疏三

④〔原〕青蓮院藏古寫本〔校〕①觀智院藏古寫本②天台宗義書本、卷第三③石山寺藏古寫本④日本大藏經本

No. 2397

胎藏金剛菩提心義略問答抄 (五卷)

【三三三】

①〔日〕Tai-zō-kon-gō-ho-dai-shin-ri-ryaku-mon-dō

菩提心義 菩提心義抄

②日本(仁和元 A.D. 885)安然抄

③卷第一、二〔原〕保安五年鳥東寺觀智院藏本

〔校〕●石山寺藏古寫本②日本大藏經本

卷第四 〔原〕保安五年寫東寺觀智院藏本 〔校〕

●久安二年寫東寺寶善提院藏本②日本大藏經本

●石山寺藏古寫本②日本大藏經本

●鎌倉時代寫東寺寶善提院藏本②石山寺藏古寫本②日本大藏經本

●印本卷第二首缺

No. 2398

胎藏三密抄 (五卷) 〔主・美・〕

①〔口〕Tai-sōsan-mitsu-sho

②日本 (天曆元—長曆元 A.D. 955—1087) 覺超撰

③〔原〕紅山文庫大海藏寫本 〔校〕無

④〔作〕作禮方便印(一) 美二

⑤〔出〕出罪方便印(一) 美二

⑥〔歸〕歸依方便印(一) 美二

⑦〔施〕施身方便印(一) 美二

⑧〔發〕發菩提心方便印(一) 美二

⑨〔隨〕隨喜方便印(一) 美二

⑩〔勤〕勤請方便印(一) 美二

⑪〔奉〕奉請法身方便印(一) 美二

⑫〔迴〕迴向方便印(一) 美二

⑬〔三〕三摩耶印(一) 美二

⑭〔金〕金剛輪印(一) 美二

⑮〔被〕被印(一) 美二

⑯〔囉〕囉字觀(一) 美二

⑰〔驚〕驚發地神印(一) 美二

⑱〔地〕地神持次第印(一) 美二

⑲〔灑〕灑淨印(一) 美二

⑳〔持〕持地印(一) 美二

㉑〔囉〕囉字觀(一) 美二

㉒〔五〕五輪成身(一) 美二

㉓〔大〕大惠刀印(一) 美二

(三)大法螺印(一) 美三

(三)花座印(一) 美三

(三)金剛大惠印(一) 美三

(三)如來頂印(一) 美三

(三)如來頂相印(一) 美三

(三)蓮相印(一) 美三

(三)大鉢印(一) 美三

(三)施無畏印(一) 美三

(三)滿願印(一) 美三

(三)悲生願印(一) 美三

(三)如來索印(一) 美三

(三)如來心膺腰三印(一) 美三

(三)如來藏印(一) 美三

(三)普光印(一) 美三

(三)如來印占二印(一) 美三

(三)如來語印(一) 美三

(三)如來牙印(一) 美三

(三)如來摩訶印(一) 美三

(三)如來十力印(一) 美三

(三)如來金處印(一) 美三

(三)如來開悟印(一) 美三

(三)普賢如意珠印(一) 美三

(三)慈氏印(一) 美三

(三)三世無礙印(一) 美三

(三)無能害力印(一) 美三

(三)大海印(一) 美三

(三)金剛手持花印(一) 美三

(三)十牛馬磨印(一) 美三

(三)蓮花王印(一) 美三

(三)大輪壇印(一) 美三

(三)素色界道(一) 美三

(三)次治路印(一) 美三

(三)不動尊印(一) 美三

(三)振鈴印(一) 美三

(三)有請印(一) 美三

(美)索鎖鈴印(一) 美四

(美)辟除從魔印(一) 美四

(美)示三昧耶印(一) 美四

(美)獻闍伽(一) 美四

(美)奉摩盧印(一) 美四

(美)執金剛印(一) 美四

(美)被甲印(一) 美四

(美)怖魔印(一) 美四

(美)難塔忍印(一) 美四

(美)東方無畏印(一) 美四

(美)北方諸佛印(一) 美四

(美)西方降伏諸佛印(一) 美四

(美)南方無畏忍菩薩印(一) 美四

(美)整香印(一) 美四

(美)花鬘印(一) 美四

(美)燒香印(一) 美四

(美)飲食印(一) 美四

(美)燈印(一) 美四

(美)虛空藏明妃普供養印(一) 美四

(美)虛空藏明妃金剛合掌印(一) 美四

(美)大讚(一) 美四

〔遍知會〕

(七)遍知印(一) 美五

(七)二聖開印(一) 美五

(七)虛空眼印(一) 美五

(七)七俱胝大勇猛大安樂不空三印真言(一) 美五

〔蓮花部會〕

(八)北方觀自在印(一) 美五

(八)多羅尊印(一) 美五

(八)毘俱胝菩薩印(一) 美五

(八)得大勢印(一) 美五

(八)耶輸多羅印(一) 美五

(八)白蓮尊印(一) 美五

(八)馬頭印(一) 美五

(八)地藏菩薩印(一) 美五

【文殊會】

- (六)文殊印(三)……………五九
 (六)光網菩薩印(三)……………五九
 (六)無垢光印(三)……………五九
 (六)計說尼菩薩印(三)……………五九
 (六)烏波計說印(三)……………五九
 (六)寶世囉童子印(三)……………五九
 (六)寶請童子印(三)……………五九
 (六)不思議童子印(三)……………五九

【除蓋淨會】

- (六)除一切諸障菩薩印(三)……………五九
 (六)除疑悔菩薩印(三)……………五九
 (六)施無畏菩薩印(三)……………五九
 (六)除一切惡趣菩薩印(三)……………五九
 (六)戒護慧菩薩印(三)……………五九
 (六)大慈生菩薩印(三)……………五九
 (六)悲護渴菩薩印(三)……………五九
 (六)除一切煩惱菩薩印(三)……………五九
 (六)不思議菩薩印(三)……………五九

【地藏會】

- (六)地藏菩薩印(三)……………五九
 (六)寶處尊印(三)……………五九
 (六)寶手菩薩印(三)……………五九
 (六)持地菩薩印(三)……………五九
 (六)寶印手菩薩印(三)……………五九
 (六)堅固寶菩薩印(三)……………五九

【盧舍那會】

- (六)盧舍那印(三)……………六〇
 (六)盧舍無垢印(三)……………六〇
 (六)盧舍印(三)……………六〇
 (六)蓮花印(三)……………六〇
 (六)淨淨印(三)……………六〇
 (六)行寶印(三)……………六〇
 (六)安住慧印(三)……………六〇
 (六)蘇悉地會……………六〇

【出現智印】

- (二九)出現智印(三)……………六〇
 (三〇)執蓮花杵印(三)……………六〇
 (三〇)橫波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)戒波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)忍波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)進波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)禪波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)慧波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)方便波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)勤波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)力波羅蜜印(三)……………六〇
 (三〇)智波羅蜜印(三)……………六〇

【金剛手會】

- (三〇)金剛手印(三)……………六〇
 (三〇)忙弄印(三)……………六〇
 (三〇)金剛針印(三)……………六〇
 (三〇)金剛鎖印(三)……………六〇
 (三〇)降三世金剛印(三)……………六〇
 (三〇)一切持金剛印(三)……………六〇
 (三〇)金剛拳印(三)……………六〇
 (三〇)一切奉教金剛印(三)……………六〇

【般若會】

- (三〇)般若波羅蜜菩薩印(三)……………六〇
 (三〇)不動尊印(三)……………六〇
 (三〇)勝三世印(三)……………六〇
 (三〇)大威德金剛印(三)……………六〇

【持蓮會】

- (三〇)持蓮文佛印(三)……………六〇
 (三〇)遍知眼印(三)……………六〇
 (三〇)毫相印(三)……………六〇
 (三〇)一切諸佛頂印(三)……………六〇
 (三〇)白傘蓋佛頂印(三)……………六〇
 (三〇)勝佛頂印(三)……………六〇
 (三〇)最勝佛頂印(三)……………六〇
 (三〇)光榮佛頂印(三)……………六〇

【除障佛頂印】

- (三〇)除障佛頂印(三)……………六〇
 (三〇)廣生佛頂發生佛頂印(三)……………六〇
 (三〇)無量青色佛頂印(三)……………六〇
 (三〇)寶鬘來印(三)……………六〇
 (三〇)鍊覺來印(三)……………六〇
 (三〇)無能勝印(三)……………六〇
 (三〇)無能如印(三)……………六〇

【五淨居天】

- (三〇)自在天子印(三)……………六〇
 (三〇)普化天子印(三)……………六〇
 (三〇)光鬘天子印(三)……………六〇
 (三〇)滿意天子印(三)……………六〇
 (三〇)遍著天子印(三)……………六〇

【東南火仙衆】

- (三〇)東南角火仙印(三)……………六〇
 (三〇)火天印(三)……………六〇

【南方天衆】

- (三〇)南方增長天印(三)……………六〇
 (三〇)閼摩王印(三)……………六〇
 (三〇)死王印(三)……………六〇
 (三〇)七母印(三)……………六〇
 (三〇)昨夜神印(三)……………六〇
 (三〇)奉教官印(三)……………六〇
 (三〇)摩吉尼印(三)……………六〇
 (三〇)金剛鳥印(三)……………六〇

【西南羅刹衆】

- (三〇)西南角羅刹主等三印(三)……………六〇

【西方天衆】

- (三〇)西方廣目天印(三)……………六〇
 (三〇)水天印(三)……………六〇
 (三〇)摩陀拔難陀印(三)……………六〇
 (三〇)諸龍印(三)……………六〇
 (三〇)地神印(三)……………六〇
 (三〇)妙音天印(三)……………六〇
 (三〇)那羅延天印(三)……………六〇

(一八) 那羅延后印(四)	六五
(一九) 月天印(四)	六五
(二〇) 請二十八宿印(四)	六五
(二一) 摩醯首羅印(四)	六六
(二二) 烏摩妃印(四)	六六
(二三) 迦文茶印(四)	六六
(二四) 風天印(四)(今謂可云風天西北)	六六
(二五) 北方天衆	
(二六) 北方多聞天印(四)	六六
(二七) 諸樂叉印(四)	六七
(二八) 諸樂叉女印(四)	六七
(二九) 諸毘舍遮印(四)	六七
(三〇) 諸毘舍支印(四)	六七
(三一) 大藥叉印(四)	六七
(三二) 東北天衆	
(三三) 伊舍那印(四)	六七
(三四) 諸部多印(四)	六八
(三五) 東方天衆	
(三六) 帝釋天印(四)	六八
(三七) 持國天印(四)	六八
(三八) 日天子印(四)	六八
(三九) 摩利支印(四)	六八
(四〇) 舍耶毘舍耶印(四)	六八
(四一) 九執印(四)	六八
(四二) 梵天印(五)	六九
(四三) 明妃印(五)	六九
(四四) 乾闥婆印(五)	六九
(四五) 諸阿修羅印(五)	六九
(四六) 諸緊那羅印(五)	六九
(四七) 摩睺羅印(五)(已上東方天衆)	六九
(四八) 諸人印(五)	六九
(四九) 召諸諸天印(五)	六九
(五〇) 普世明妃印(五)	六九
(五一) 四處輪(五)	六九
(五二) 三十二相布字(五)	六九

(三三) 十二真言手印(五)	六五
(三四) 內證八印(五)	六六
1 寶幢印(五)	六七
2 天鼓音印(五)	六七
3 開敷印(五)	六七
4 無量壽印(五)	六七
5 普賢印(五)	六七
6 觀音印(五)	六七
7 文殊印(五)	六八
8 慈氏菩薩(五)	六八
(三五) 無所不至印(五)	六九

三密抄料簡 (二卷)

(五・三三)

① (日) San-mitsu-sho-gō-ken 胎三密抄料簡、胎金三密抄料簡	
② 日本(天曆九—長曆元 A.D. 965—1037) 覺超撰	
③ (原) 貞享二年寫比叡山淨土寺藏本 [校] 建永二年寫東寺金剛藏藏本	

No. 2400

金剛三密抄 (五卷)

(五・三三)

① (日) Kon-gō-san-mitsu-sho	
② 日本(天曆九—長曆元 A.D. 965—1037) 覺超撰	
③ (原) 比叡山淨土寺藏藏本 [校] 卷第一、石山寺藏古寫本、卷第二、三、東寺觀智院藏古寫本、卷第四、五、治承三年寫石山寺藏本	
④ 一成就會(一一)	六八
(一) 淨地印(一)	六八
(二) 淨身印(一)	六八
(三) 觀佛印(一)	六八
(四) 觀覺印(一)	六八
(五) 阿闍梨印(一)	六八
(六) 觀實生佛印(一)	六八
(七) 觀無量壽佛印(一)	六八

(八) 體不空成就印(一)	六八
(九) 普賢印(一)	六八
(一〇) 五悔印(一)	六八
(一一) 發願心印(一)	六八
(一二) 金剛眼印(一)	六八
(一三) 金剛合掌印(一)	六八
(一四) 金剛轉印(一)	六八
(一五) 開心印(一)	六八
(一六) 召無礙智印(一)	六八
(一七) 閉心印(一)	六八
(一八) 普賢三昧耶印(一)	六八
(一九) 極喜三昧耶印(一)	六八
(二〇) 降三世印(一)	六八
(二一) 蓮花三昧耶印(一)	六八
(二二) 法輪印(一)	六八
(二三) 大慈印(一)	六八
(二四) 大樂不空印(一)	六八
(二五) 召罪印(一)	六八
(二六) 摧罪印(一)	六八
(二七) 淨業障印(一)	六八
(二八) 菩提心戒印(一)	六八
(二九) 空中禮諸佛印(一)	六八
(三〇) 舒金剛印(一)	六八
(三一) 敬金剛印(一)	六八
(三二) 四佛加持(一)	六八
(三三) 五佛灌頂(一)	六八
(三四) 四佛結鬘(一)	六八
(三五) 拔印(一)	六八
(三六) 現智身(一)	六八
(三七) 見智身(一)	六八
(三八) 四明印(一)	六八
(三九) 陳三昧耶(一)	六八
(四〇) 道場觀(一)	六八
(四一) 輪壇(一)	六八
(四二) 振鈴(一)	六八

(四)辟請(一)	六七
(四)開門(一)	六七
(四)辟白(一)	六七
(四)觀佛海印(一)	六七
(四)白八名讚(一)	六七
(四)金剛菩薩異名品(一)	六七
(四)四明印(一)	六七
(四)拍掌(一)	六七
(四)闍伽(一)	六七
(四)蓮華座(一)	六七
(四)振鈴(一)	六七
(四)羯磨會(一)	六七
(一)大目(一)	六七
(二)河闍(一)	六七
(三)寶生(一)	六七
(四)無量壽(一)	六七
(五)不空(一)	六七
(一)四佛印異說(一)	六七
(一)五佛觀并印異說(一)	六七
(一)四波羅蜜(一)	六七
(九)薩(一)	六七
(一)上(一)	六七
(一)愛(一)	六七
(二)護(一)	六七
(三)喜(一)	六七
(四)寶(一)	六七
(五)光(一)	六七
(一)幢(一)	六七
(一)咲(一)	六七
(一)法(一)	六七
(一)利(一)	六七
(一)因(一)	六七
(一)語(一)	六七
(一)素(一)	六七
(一)護(一)	六七

(四)牙(一)	六七
(四)華(一)	六七
(六)塔(一)	六七
(七)寶(一)	六七
(八)歌(一)	六七
(三)舞(一)	六七
(三)香(一)	六七
(三)花(一)	六七
(三)燈(一)	六七
(三)盤(一)	六七
(三)鉤(一)	六七
(三)索(一)	六七
(三)鈴(一)	六七
(三)寶劫十六尊位(一)	六七
(三)二十天位(一)	六七
(三)味耶會(一)	六七
(一)大目(一)	六七
(二)阿闍(一)	六七
(三)寶生(一)	六七
(四)無量壽(一)	六七
(五)不空(一)	六七
(一)四波羅蜜(一)	六七
(七)薩(一)	六七
(一)王(一)	六七
(九)愛(一)	六七
(一)喜(一)	六七
(一)寶(一)	六七
(一)光(一)	六七
(一)幢(一)	六七
(一)咲(一)	六七
(一)法(一)	六七
(一)利(一)	六七
(一)因(一)	六七
(一)語(一)	六七
(一)素(一)	六七

(九)素(一)	六七
(一)護(一)	六七
(三)牙(一)	六七
(三)華(一)	六七
(三)塔(一)	六七
(三)寶(一)	六七
(三)歌(一)	六七
(三)舞(一)	六七
(三)香(一)	六七
(三)花(一)	六七
(三)燈(一)	六七
(三)盤(一)	六七
(三)鉤(一)	六七
(三)索(一)	六七
(三)鈴(一)	六七
(三)寶劫十六尊位(一)	六七
(三)二十天位(一)	六七
(三)味耶會(一)	六七
(一)大目(一)	六七
(二)阿闍(一)	六七
(三)寶生(一)	六七
(四)無量壽(一)	六七
(五)不空(一)	六七
(一)四波羅蜜(一)	六七
(七)薩(一)	六七
(一)王(一)	六七
(九)愛(一)	六七
(一)喜(一)	六七
(一)寶(一)	六七
(一)光(一)	六七
(一)幢(一)	六七
(一)咲(一)	六七
(一)法(一)	六七
(一)利(一)	六七
(一)因(一)	六七
(一)語(一)	六七
(一)素(一)	六七
(一)護(一)	六七

(六)牙(四).....	六五
(七)華(四).....	六五
(八)散花印(四).....	六五
(九)燒香(四).....	六五
(一〇)燈(四).....	六五
(一一)樂(四).....	六五
(一二)三昧耶寶印(四).....	六五
(一三)樓殿印(四).....	六五
(一四)薩摩三昧耶印(四).....	六五
(一五)羯磨三昧耶印(四).....	六五
(一六)達磨三昧耶印(四).....	六五
(一七)寶幢三昧耶印(四).....	六五
(一八)香身(四).....	六五
(一九)羯磨觸地(四).....	六五
(二〇)戰勝精進(四).....	六五
(二一)三摩地(四).....	六五
(二二)遍照尊印(四).....	六五
(二三)勝上三摩地印(四).....	六五
(二四)說法印(四).....	六五
(二五)金剛大華印(四).....	六五
(二六)三昧耶印(四).....	六五
(二七)觀法印(四).....	六五
(二八)羯磨印(四).....	六五
(二九)不空成就印(四).....	六五
(三〇)隨方供養(四).....	六五
(三一)契真言(四).....	六五
(三二)金剛三摩耶(四).....	六五
(三三)淨珠加持(四).....	六五
(三四)入定(四).....	六五
(三五)金剛(四).....	六五
(三六)蓮華三昧耶(四).....	六五
(三七)淨珠加持(四).....	六五
(三八)入定(四).....	六五
(三九)念誦(四).....	六五
(四〇)今執大意(四).....	六五

念誦種類(三)	
(一)第一聲念誦法(五).....	六五
(二)第二聲念誦法(五).....	六五
(三)第三聲念誦法(五).....	六五
(四)第四聲念誦法(五).....	六五
(五)金剛念誦法(五).....	六五
(六)蓮華念誦法(五).....	六五
(七)三摩地念誦法(五).....	六五
(八)真寶念誦法(五).....	六五
(九)五部數珠(五).....	六五
(一〇)念誦畢發願(五).....	六五
(一一)入定(五).....	六五
(一二)根本印(五).....	六五
(一三)八供養等(五).....	六五
(一四)五供養等(五).....	六五
(一五)普供養等(五).....	六五
(一六)閉伽(五).....	六五
(一七)振鈴.....	六五
(一八)降三世解界(五).....	六五
(一九)示三昧耶(五).....	六五
(二〇)禮佛、唱偈(五).....	六五
(二一)四佛加持乃至隨意經行(五).....	六五
(二二)十六大菩薩(五).....	六五
(二三)安立二十天位印(五).....	六五

東曼茶羅抄 (三卷) [五・六]

No. 2401

① [日] Tōman-dara-shō	
② 日本 (天曆元一長曆元 A.D. 965—1087) 覺超撰	
③ [原] 成田圖書館藏寫本 [校] 卷上無 卷中、仁安元年寫 卷下長寬三年寫石山寺藏本	
④ (一)第一中台九尊壇(上).....	六五
(二)第二東方遍知壇(上).....	六五
(三)第三觀自在壇(上).....	六五
(四)第四文殊壇(上).....	六五

(五)第五除蓋障壇(上).....	六五
(六)第六地藏壇(上).....	六五
(七)第七虛空藏壇(上).....	六五
(八)第八金剛手壇(中).....	六五
(九)第九不動等壇(中).....	六五
(一〇)第十四大護二守護別壇(中).....	六五
(一一)第十一禪別壇(中).....	六五
(一二)第十二諸天別壇(中).....	六五
(一三)第十三總壇(中).....	六五
(一四)後引二四文者(下).....	六五
(一五)入秘密曼荼羅品(下).....	六五
(一六)阿闍梨實智品(下).....	六五
(一七)六月成就法(下).....	六五

西曼茶羅抄 (一卷) [五・六]

No. 2402

① [日] Sai-man-dara-shō	
② 日本 (天曆元一長曆元 A.D. 965—1087) 覺超撰	
③ [原] 成田圖書館藏寫本 [校] 東寺觀智院藏古寫本	

五相成身私記 (一卷) [五・六]

No. 2403

① [日] Gōsō-jin-shiki	
② 日本 (天曆元一長曆元 A.D. 965—1087) 覺超記	
③ [原] 享和二年寫數山無動寺藏本 [校] 無	

胎藏界生起 (一卷) [五・六]

No. 2404

① [日] Tai-zō-kai-shō	
② 日本 (天曆元一長曆元 A.D. 965—1087) 覺超記	
③ [原] 德川時代刊本 [校] ①高山寺藏古寫本 ②仁和寺藏古寫本	

No. 2405

秘密壇都法大阿闍梨常念誦生起 (一卷) [五・六]	
---------------------------	--

- ① (日) Hien-siu-dan-zu-ho-dai-a-ja-ri-jo-nen-ju-sho.
ki
② 日本 (長治 A.D. 1168) 金剛記
③ (原) 德川時代版本 [校] 無
④ (一) 金剛界生起 八八

No. 2405

金剛界次第生起 (一卷)

〔末・八二〕

- ① (日) Kongō-kūshidai-shō-ki
② 日本 (寬平 A.D. 891) 最圓撰
③ (原) 德川時代刊本 [校] 無
附、諸答金剛界疑問總集十條

No. 2407

隨要記 (二卷)

〔末・八二〕

- ① (日) Zui-yō-ki 隨要私記
② 日本 (貞元 A.D. 877-1043) 皇慶撰
③ (原) 比叡山淨土寺藏寫本 [校] 無
④ (一) 胎藏界大灌頂隨要私記(上) 八二
⑤ (一) 金剛界大灌頂隨要私記(下) 八七

No. 2408

四十帖決 (十五卷)

〔末・八三〕

- ① (日) Shi-shō-kyō 四十帖口決、帖決、亂脫本
② 日本 (長和元—永保元 A.D. 1016-1081) 長妻記
③ (原) 淺草寺藏寫本 [校] 華嚴蓮院藏寫本 ④ 大
山公澤藏寫本
⑤ (一) 第一帖(一) 八三
⑥ (一) 第二帖(一) 八三
⑦ (一) 第三帖(一) 八三
⑧ (一) 第四帖(一) 八三
⑨ (一) 第五帖(一) 八三
⑩ (一) 第六帖(一) 八三
⑪ (一) 第七帖(一) 八三
⑫ (一) 第八帖(一) 八三

- (二) 第九帖(四) 八六
(一〇) 第十帖(四) 八六
(一一) 第十一帖(五) 八六
(一二) 第十二帖(五) 八六
(一三) 第十三帖(五) 八六
(一四) 第十四帖(五) 八六
(一五) 第十五帖(六) 八六
(一六) 第十六帖(六) 八六
(一七) 第十七帖(七) 八七
(一八) 第十八帖(七) 八七
(一九) 第十九帖(七) 八七
(二〇) 第二十帖(七) 八七
(二一) 第二十一帖(七) 八七
(二二) 第二十二帖(七) 八七
(二三) 第二十三帖(八) 八八
(二四) 第二十四帖(八) 八八
(二五) 第二十五帖(八) 八八
(二六) 第二十六帖(八) 八八
(二七) 第二十七帖(八) 八八
(二八) 第二十八帖(八) 八八
(二九) 第二十九帖(八) 八八
(三〇) 第三十帖(八) 八八
(三一) 第三十一帖(八) 八八
(三二) 第三十二帖(八) 八八
(三三) 第三十三帖(八) 八八
(三四) 第三十四帖(八) 八八
(三五) 第三十五帖(八) 八八
(三六) 第三十六帖(八) 八八
(三七) 第三十七帖(八) 八八
(三八) 第三十八帖(八) 八八
(三九) 第三十九帖(八) 八八
(四〇) 第四十帖(八) 八八

No. 2409

行林抄 (八十二卷)

〔末・一〕

- ① (日) Gyōrin-shō
② 日本 (仁平 A.D. 1154) 靜然撰
③ (原) 享保十五年寫觀山毘沙門堂藏本 [校] 大谷
大學藏寫本
④ (一) 釋迦法(一) 一
(二) 定光佛(一) 一
(三) 藥師法(一) 一
(四) 七佛藥師法(一) 一
(五) 阿閼佛(一) 一
(六) 善名稱吉祥王如來(一) 一
(七) 阿彌陀法(一) 一
(八) 一字金輪法(一) 一
(九) 五佛頂法(一) 一
(一〇) 尊勝法上(一) 一
(一一) 尊勝法下(一) 一
(一二) 熾盛光法上(一) 一
(一三) 熾盛光法下(一) 一
(一四) 准胝法(一) 一
(一五) 佛眼法上(一) 一
(一六) 佛眼法下(一) 一
(一七) 佛母孔雀明王(一) 一
(一八) 法華法(一) 一
(一九) 仁王經法(一) 一
(二〇) 普賢延命法(一) 一
(二一) 造塔法(一) 一
(二二) 童子經(一) 一
(二三) 諸雨法(一) 一
(二四) 八字法(一) 一
(二五) 河臨(一) 一
(二六) 聖觀音法上(一) 一
(二七) 聖觀音法下(一) 一
(二八) 千手法上(一) 一
(二九) 千手法下(一) 一
(三〇) 馬頭法(一) 一
(三一) 一面法(一) 一

(三) 不空羼索法(元)	三二
(三) 如意輪法(三〇)	三二
(三) 白衣觀音法(三)	三三
(三) 聖衣法(三)	三三
(三) 安鎮私記(三)	三六
(三) 光明真言法(四)	三六
(三) 普賢法(五)	三七
(三) 金剛薩埵法(五)	三七
(四) 延命法(元)	三六
(四) 文殊師利五字法(七)	三七
(四) 文殊八字法(元)	三八
(四) 文殊下(元)	三八
(四) 無名法(四)	三九
(四) 大隨求法(四)	三九
(四) 彌勒法(四)	三九
(四) 虛空藏法(四)	三九
(四) 五大所九藏法下(四)	三九
(四) 地藏菩薩法(四)	三九
(四) 得大勢菩薩(四)	三九
(五) 藥王菩薩(四)	三九
(五) 馬鳴菩薩・龍樹菩薩(四)	三九
(五) 放光菩薩(四)	三九
(五) 不動法上(四)	三九
(五) 不動法中(五〇)	三九
(五) 不動法下(五)	三九
(五) 降三世法(五)	三九
(五) 軍荼利法(五)	三九
(五) 大威德法(五)	三九
(五) 金剛藥叉法(五)	三九
(五) 烏鵲沙塵(五)	三九
(五) 愛染王法(五)	三九
(五) 金剛童子法(五)	三九
(五) 梵天法(五)	三九
(五) 帝釋法(五)	三九
(五) 火天法(五)	三九

(六) 焰魔天法(六)	四〇
(六) 羅刹天法(六)	四〇
(六) 水天法(六)	四〇
(六) 毘沙門法(六)	四〇
(七) 四天王法(六)	四〇
(七) 吉祥天法(六)	四〇
(七) 最勝太子法(六)	四〇
(七) 辨才天法(六)	四〇
(七) 阿哩底母法(六)	四〇
(七) 北斗法上(七)	四〇
(七) 北斗法下(七)	四〇
(七) 摩利支天法(七)	四〇
(七) 七十二天供法(七)	四〇
(七) 七十天供法(七)	四〇
(八) 歡喜天法(七)	四〇
(八) 大黑天神法(七)	四〇
(八) 神供(七)	四〇
(八) 施餓鬼法(七)	四〇
(八) 冥道供(八)	四〇
(八) 地天法(八)	四〇

●卷第七十四原本用本俱闕

No. 2410

溪嵐拾葉集(一百十六卷)

(夫・五三)

① [B] Keiran-sho-yo-shin

② 日本(應長元一員和正 A.D. 1311-1330) 光宗撰

③ 元祿年間寫似山寶藏坊真如藏藏本 [校] 淺

草寺藏寫本

●序

緣起

目錄

〔顯部〕

一 止觀坐禪用心(一)

二 觀道用心(一)

三 天台所立宗旨・一心三觀(一)

四 神明部(四一八)	五二
(一) 我國號大日本國事(四)	五二
(二) 神明相傳真言事(四)	五二
(三) 三種靈寶事(四)	五二
(四) 神宮傳不詣事(四)	五二
(五) 日城號神國事(四)	五二
(六) 一開御加持事(四)	五二
(七) 應裕之事(四)	五二
(八) 伊勢太神宮不云本地事(四)	五二
(九) 天人影向供物事(四)	五二
(一〇) 祖師求道上人山王勸請事(四)	五二
(一一) 神冥與佛陀祈禱旨趣事(四)	五二
(一二) 參詣北野者可爲正直事(四)	五二
(一三) 兼布祓法事(四)	五二
(一四) 胎息法性身事(四)	五二
(一五) 稻荷與北野中惡御事(四)	五二
(一六) 諏訪明神託宣事(四)	五二
(一七) 金剛密山王相承事(五)	五三
(一八) 山王御事(六)	五三
(一九) 三塔云事(六)	五三
(二〇) 山王出世本懷事(七)	五三
(二一) 次禮頂事(七)	五三
(二二) 日吉七社降臨垂迹時代事(八)	五三
(二三) 大宮權現三輪明神之事(八)	五三
(二四) 山王一字釋事(八)	五三
(二五) 王義釋事(八)	五三
(二六) 山王奉名社稷神事(八)	五三
(二七) 稷神釋事(八)	五三
(二八) 社者可限地主明神云事(八)	五三
(二九) 宗廟社稷神事(八)	五三
(三〇) 以山王名天下諸神事(八)	五三
(三一) 本迹山王事(八)	五三
(三二) 大宮權現名法宿菩薩事(八)	五三
(三三) 法宿菩薩就事(八)	五三
(三四) 大宮權現本地尊星王云事(八)	五三

(一) 山王七社北斗七星云事(八)	五七
(二) 三官樓現事(八)	五七
(三) 聖眞子樓現事(八)	五七
(四) 本迹聖眞子云事(八)	五七
(五) 千手千眼觀世音事(八)	五七
(六) 本門八王子之事(八)	五八
(七) 客人樓現者白山妙理現云事(八)	五八
(八) 本門十禪師云事(八)	五八
(九) 觀心十禪師云事(八)	五八
(十) 本門三官之事(八)	五八
(十一) 觀心三官之事(八)	五八
(十二) 三官本地普賢云事(八)	五八
(十三) 本門大行事云事(八)	五八
(十四) 大宮觀現天照太神分身事(八)	五八
(十五) 大宮一宮父母云事(八)	五八
(十六) 天照太神日本國地上事(八)	五八
(十七) 日吉三聖三光天子垂迹云事(八)	五八
(十八) 伊勢日吉一體事(八)	五八
(十九) 賀茂日吉一體事(八)	五八
(二十) 中西賀茂祭事(八)	五八
(二十一) 日本國地主有二神事(八)	五八
(二十二) 日吉松尾一體事(八)	五八
(二十三) 聖眞子垂迹事(八)	五八
(二十四) 垂迹八王子事(八)	五八
(二十五) 垂迹十禪師事(八)	五八
(二十六) 天神七代事(八)	五八
(二十七) 地神五代事(八)	五八
(二十八) 三官垂迹事(八)	五八
(二十九) 垂迹大行事之事(八)	五八
(三十) 日吉大行事又名猿川大神事(八)	五八
(三十一) 神明現中事(八)	五八
(三十二) 地主樓現率名山王事(八)	五八
(三十三) 山王三國法花宗鎮守事(八)	五八
(三十四) 山王現獄事(八)	五八

(一) 天台大師傳四教於神僧事(八)	五九
(二) 根本中堂條竹中山王御垂迹事(八)	五九
(三) 山王者唐天台山鎮守云事(八)	五九
(四) 山王三聖法號妙法蓮華經五字之事(八)	五九
(五) 大宮一宮兩神難測陰陽事(八)	五九
(六) 山王三聖元初不知神明云事(八)	五九
(七) 三輪三神同住日本國事(八)	五九
(八) 禪宗教家同異事(八)	五九
(九) 禪與教事(八)	五九
(十) 教內教外事(八)	五九
(十一) 惠心且那木同事(八)	五九
(十二) 因物語事(八)	五九
【密部】	
(一) 舍利法(一)	五九
(二) 八塔事(一)	五九
(三) 佛牙塔事(一)	五九
(四) 舍利藏法事(一)	五九
(五) 御遺告七箇條秘決・能作性如意寶珠記事(一)	五九
(六) 後七日秘法事(一)	五九
(七) 後夜念誦時向彼方事(一)	五九
(八) 佛舍利身常可奉安置事(一)	五九
(九) 佛舍利顯奉懸有十德事(一)	五九
(十) 虛空藏寺舍利事(一)	五九
(十一) 法花三類寶珠事(一)	五九
(十二) 功能事(一)	五九
(十三) 龍女一類寶珠事(一)	五九
(十四) 文殊入海時事(一)	五九
(十五) 肩間白毫事(一)	五九
(十六) 如來毫相智寶珠事(一)	五九
(十七) 觀音品法施珍寶環珞事(一)	五九
(十八) 榮全法印舍利法傳受事(一)	五九
(十九) 由良上人感得如意寶珠事(一)	五九
(二十) 法花寺如意寶珠緣起事(一)	五九
(二十一) 能作寶珠事(一)	五九

(一) 所作寶珠云事(一)	五九
(二) 弘法大師建立寶珠事(一)	五九
(三) 如意寶珠建立事(一)	五九
(四) 舍利與彌陀一體事(一)	五九
(五) 悉地成就人可結緣事(一)	五九
(六) 求聞持法獻白芥子事(一)	五九
(七) 藥師法(一)	五九
(八) 本願功德事(一)	五九
(九) 十二大願事(一)	五九
(十) 淨瑠璃世界莊嚴事(一)	五九
(十一) 菩薩事(一)	五九
(十二) 願生彼土事(一)	五九
(十三) 願生極樂事(一)	五九
(十四) 變成男子事(一)	五九
(十五) 所願皆遂事(一)	五九
(十六) 異國降伏事(一)	五九
(十七) 易產法事(一)	五九
(十八) 瑛王截斷事(一)	五九
(十九) 七日佛藥師法事(一)	五九
(二十) 國土安隱年穀成就事(一)	五九
(二十一) 王臣除難事(一)	五九
(二十二) 九種橫死事(一)	五九
(二十三) 十二神將守護事(一)	五九
(二十四) 此經得名事(一)	五九
(二十五) 三身相即事(一)	五九
(二十六) 根本中堂藥師三身具足事(一)	五九
(二十七) 通法別法事(一)	五九
(二十八) 良與法樂師事(一)	五九
(二十九) 根本中堂藥師爲戒本尊事(一)	五九
(三十) 三佛配當三時事(一)	五九
(三十一) 草木成佛事(一)	五九
(三十二) 法性身三密事(一)	五九
(三十三) 阿彌陀法事(一)	五九
(三十四) 觀心念佛事(一)	五九
(三十五) 四重念佛事(一)	五九

(二)念佛諸宗不同事(一)	三
(三)以我何相相對四教事(一)	三
(四)以身子阿彌陀智事(一)	三
(五)西方集阿彌陀事(一)	三
(六)七十萬億土所表事(一)	三
(七)五劫思惟十劫正覺表事(一)	三
(八)睡眠時修行用心事(一)	三
(九)無相菩提心授諸佛記事(一)	三
(十)極樂稱爲阿彌陀尊表發不現觀自在事(一)	三
(十一)真言行者生極樂事(一)	三
(十二)以蓮華爲世界事(一)	三
(十三)六方恒沙諸佛說證事(一)	三
(十四)念佛四修事(一)	三
(十五)念佛妙行末世相應事(一)	三
(十六)往生人子孫七代往生事(一)	三
(十七)念佛行者臨終正念事(一)	三
(十八)西方淨土爲已心土事(一)	三
(十九)魔來迎事(一)	三
(二十)以阿彌陀行文殊法事(一)	三
(二十一)真如堂阿彌陀佛事(一)	三
(二十二)真如堂阿彌陀印契事(一)	三
(二十三)光明真宮功德事(一)	三
(二十四)三佛眼法事(一)	三
(二十五)本命元神事(一)	三
(二十六)法花有四重智印事(一)	三
(二十七)金輪行法事(一)	三
(二十八)尊勝法事(一)	三
(二十九)地獄爲滅罪生善德事(一)	三
(三十)別行經抄事(一)	三
(三十一)尊勝陀羅尼功能事(一)	三
(三十二)八功德水祕印事(一)	三
(三十三)曼荼羅事(一)	三
(三十四)尊勝淨水法事(一)	三
(三十五)寶瓶與胡瓶不同事(一)	三

(一)因緣物語云(一)	三
(二)尊勝佛頂真寶修像如法(一)	三
(三)慈氏菩薩法(一)	三
(四)慈氏菩薩略修慈願入法界五大觀門品第一(一)	三
(五)本尊香花等品第二(一)	三
(六)慈氏菩薩修慈願法持誦本尊真言品第三(一)	三
(七)持誦本尊真言此品第四(一)	三
(八)慈氏菩薩修慈願法畫像品第五(一)	三
(九)慈氏菩薩修慈願法大摩摩攝品第六(一)	三
(十)慈氏菩薩修慈願法摩品第七(一)	三
(十一)慈氏菩薩修慈願法摩品第八(一)	三
(十二)慈氏菩薩修慈願法分別悉地法品第九(一)	三
(十三)慈氏菩薩略說慈願法大三昧耶像悉地品第十(一)	三
(十四)要樂王法(一)	三
(十五)第一鬼宿可寶事(一)	三
(十六)第二形像事(一)	三
(十七)第三五指量事(一)	三
(十八)第四愛善事(一)	三
(十九)第五呢叭王事(一)	三
(二十)第六平等王事(一)	三
(二十一)第七金剛王事(一)	三
(二十二)第八陰馬藏事(一)	三
(二十三)第九身色并燒鑪輪事(一)	三
(二十四)第十目事(一)	三
(二十五)第十一獅子冠事(一)	三
(二十六)第十二鬚毛事(一)	三
(二十七)第十三五古鈎事(一)	三
(二十八)第十四百天帶事(一)	三
(二十九)第十五六手事(一)	三
(三十)第十六結跏座事(一)	三
(三十一)第十七蓮花座事(一)	三
(三十二)第十八寶瓶事(一)	三

(一)第十九樂王法事(一)	三
(二)第二十樂王法事(一)	三
(三)求聞持法(一)	三
(四)求聞持得名事(一)	三
(五)明星事(一)	三
(六)此法先顯事(一)	三
(七)乳事(一)	三
(八)開水事(一)	三
(九)取水時分事(一)	三
(十)散飲事(一)	三
(十一)道場莊嚴事(一)	三
(十二)香花事(一)	三
(十三)本尊安樂事(一)	三
(十四)日數事(一)	三
(十五)念誦事(一)	三
(十六)念誦故實事(一)	三
(十七)行法數之事(一)	三
(十八)出世本懷事(一)	三
(十九)行者用常事(一)	三
(二十)助修事(一)	三
(二十一)念誦故實事(一)	三
(二十二)體相事(一)	三
(二十三)本尊事(一)	三
(二十四)相承私記事(一)	三
(二十五)山門相承禮頂事(一)	三
(二十六)東寺流禮頂事(一)	三
(二十七)諸家日記事(一)	三
(二十八)自他門行者相事(一)	三
(二十九)五祕密事(一)	三
(三十)如法樂染祕法事(一)	三
(三十一)如法樂染法事付舍利(一)	三
(三十二)樂染王智平等王事(一)	三
(三十三)樂染法事(一)	三
(三十四)樂染王法者以山門爲本事(一)	三

(七)人形杵事(三)	五九
(八)曼樂王彌勒菩薩內附小一(事)(三)	五九
一八文殊法(四)	六〇
(一)本誓事(三)	六〇
(二)文殊密事(四)	六〇
(三)文殊六字(四)	六〇
(四)五髻文殊事(四)	六〇
(五)一髻文殊事(四)	六〇
(六)文殊一字法事(四)	六一
(七)文殊威德故事(四)	六一
(八)文殊八字法事(四)	六一
一九地藏法(五)	六二
(一)一切所作成就事(五)	六二
(二)能除衆生苦事(五)	六二
(三)不墮惡趣事(五)	六二
(四)常隨行者事(五)	六二
(五)能接諸佛教法事(五)	六二
(六)往生極樂事(五)	六二
(七)面見彌陀事(五)	六二
(八)證大菩提事(五)	六二
(九)魔怨不親近事(五)	六二
(一〇)無官福壽事(五)	六二
(一一)消除貧苦事(五)	六二
(一二)永離三途事(五)	六二
(一三)得宿命智事(五)	六二
(一四)六根清淨事(五)	六二
(一五)觸犯不墮惡趣事(五)	六二
(一六)得清淨身事(五)	六二
(一七)衆人愛敬事(五)	六二
(一八)得王位事(五)	六二
(一九)得官位事(五)	六二
(二〇)得好子事(五)	六二
(二一)勝軍事(五)	六二
(二二)惡夢消滅事(五)	六二
二〇六觀音法(五)	六三

(一)千手法第一(六)	六三
(二)聖觀音法第二(六)	六三
(三)馬頭法第三(六)	六三
(四)十一面法第四(六)	六三
(五)不空羅索第五(六)	六三
(六)如意輪法第六(六)	六三
二法華法(七)	六四
(一)序品事(七)	六四
(二)方便品事(七)	六四
(三)譬喻品事(七)	六四
(四)信解品事(七)	六四
(五)藥草喻品事(七)	六四
(六)授記品事(七)	六四
(七)化城喻品事(七)	六四
(八)五百弟子品事(七)	六四
(九)人記品事(七)	六四
(一〇)法師品事(七)	六四
(一一)寶塔品事(七)	六四
1 寶塔莊嚴事(七)	六四
2 己身寶塔事(七)	六四
3 三身九身事(七)	六四
(一二)提婆品事(七)	六四
1 此品表大日五字事(七)	六四
2 提婆文殊一體事(七)	六四
3 我歡喜事(七)	六四
(一三)勸持品事(七)	六四
(一四)安樂行品事(七)	六四
(一五)從地涌出品事(七)	六四
1 五相成身事(七)	六四
2 五大虛空藏事(七)	六四
(一六)如來壽量品事(七)	六四
(一七)分別功德品事(七)	六四
(一八)隨喜功德品事(七)	六四
(一九)法師功德品事(七)	六四
(二〇)不輕菩薩品事(七)	六四

(二)如來神力品事(七)	六五
(三)藥王品事(七)	六五
(四)妙音品事(七)	六五
(五)普門品事(七)	六五
(六)陀羅尼品事(七)	六五
(七)妙莊嚴王品事(七)	六五
(八)勸發品事(七)	六五
(九)勸樂品事(七)	六五
(一〇)本迹二門兩部及不二事(八)	六五
(一一)法華經三部具足事(八)	六五
(一二)妙法事(八)	六五
(一三)法華事(八)	六五
(一四)以普賢爲法華體事(八)	六五
(一五)題名事(八)	六五
(一六)此儀軌有異本事(八)	六五
(一七)二十八品大意事(八)	六五
三法華法(九)	六六
法華法秘決(九)	六六
(一)法花肝心眞實字義事(九)	六六
(二)法性道場觀事(九)	六六
(三)地藏菩薩補闕眞言法花肝心眞實(九)	六六
(四)法花法性道場觀決事(九)	六六
(五)入塔中眞言事(九)	六六
(六)三昧耶曼荼羅說法(九)	六六
(七)法華功能事(九)	六六
(八)法華曼多羅中菩薩二乘內列事(九)	六六
(九)以天台宗位眞實上事(九)	六六
(一〇)以文殊菩薩眞實上事(九)	六六
(一一)法花印事(九)	六六
(一二)以釋迦聖師彌陀三世事(九)	六六
(一三)法花法觀曼荼羅事(九)	六六
(一四)法花教主事(九)	六六
(一五)塔中釋迦印相事(九)	六六
(一六)常陸國成國事(九)	六六

(一七)四箇大祕法(第一法花法)(三)	六六
(一八)不動鐵樹國祕法(三)	六六
(一九)緣起事(三)	六六
(二〇)建立道場事(三)	六六
(二一)曼荼羅事(三)	六六
(二二)行用次第事(三)	六六
(二三)起首日事(三)	六六
(二四)不動四種身口決部(三)	六六
(二五)不動四種身事(三)	六六
(二六)不動四種各別功能事(三)	六六
(二七)不動梵號事(三)	六六
(二八)眷屬事(三)	六六
(二九)八大童子名字事(三)	六六
(三〇)不動二童子事(三)	六六
(三一)圓城寺黃不動事(三)	六六
(三二)不動三種子事(三)	六六
(三三)超二超三習事(三)	六六
(三四)相應和尚南山建立事(三)	六六
(三五)數山西坂不動堂事(三)	六六
(三六)三摩地事(三)	六六
(三七)慈救院五大尊總呪事(三)	六六
(三八)金色大日事(三)	六六
(三九)現勢事(三)	六六
(四〇)伏藏事(三)	六六
(四一)密書文事(三)	六六
(四二)如七日光照大馬口等文事(三)	六六
(四三)差別之心令同一體文事(三)	六六
(四四)三界其中所有一切魔障文事(三)	六六
(四五)阿尼持法事(三)	六六
(四六)頂上蓮華事(三)	六六
(四七)不動一持秘密院生而加持事(三)	六六
(四八)千度祿許願事(三)	六六
(四九)殘食法事(三)	六六
(五〇)阿彌陀與不動一體事(三)	六六
(五一)五時間有不動變樂事(三)	六六

(二八)地藏不動一體事(三)	六六
(二九)堂外作誓事(三)	六六
(三〇)佛母愛染明王最勝真言法(三)	六六
(三一)曼荼羅事(三)	六六
(三二)十八種勝利事(三)	六六
(三三)寶面金剛法(三)	六六
(三四)緣起事(三)	六六
(三五)依經集義軌事(三)	六六
(三六)得名事(三)	六六
(三七)病相事(三)	六六
(三八)尊像事(三)	六六
(三九)大壇供事(三)	六六
(四〇)護摩供事(三)	六六
(四一)灌頂祕法事(三)	六六
(四二)加持三種子事(三)	六六
(四三)持戒清淨而可修此法事(三)	六六
(四四)此病久成而難治事(三)	六六
(四五)功能事(三)	六六
(四六)寶面金剛與金剛夜叉一體事(三)	六六
(四七)金剛夜叉劫末利益事(三)	六六
(四八)此法相傳事(三)	六六
(四九)本元明王尊形機事(三)	六六
(五〇)辨財天祕法(三)	六六
(五一)本誓事(三)	六六
(五二)私記事(三)	六六
(五三)五箇灌頂事(三)	六六
(五四)生身辨才拜見法事(三)	六六
(五五)本地事(三)	六六
(五六)體本尊事(三)	六六
(五七)五童子事(三)	六六
(五八)不動與愛染一體事(三)	六六
(五九)理性大通結緣事(三)	六六
(六〇)愛染智覺燈光事(三)	六六
(六一)續隨國祕密念誦事(三)	六六
(六二)總持院建立事(三)	六六

(一三)宇賀辨財事(三)	六三
(一四)以龍女辨財天事(三)	六三
(一五)蘇悉地以三女四女印習此尊台事(三)	六三
(一六)生身辨財事(三)	六三
(一七)文殊入海教化事(三)	六三
(一八)海中一乘事(三)	六三
(一九)求聞持三字事(三)	六三
(二〇)龍宮收諸教法事(三)	六三
(二一)紀州天川緣起事(三)	六三
(二二)安藝嚴島三箇祕事(三)	六三
(二三)須彌山事(三)	六三
(二四)竹生島事(三)	六三
(二五)興行緣起事(三)	六三
(二六)竹生島爲宮殿事(三)	六三
(二七)六月蓮花會事(三)	六三
(二八)竹生島明神爲龍事(三)	六三
(二九)日本國獨胡形事(三)	六三
(三〇)役行者緣起事(三)	六三
(三一)六所辨財天事(三)	六三
(三二)江島緣起事(三)	六三
(三三)四龍龍神事(三)	六三
(三四)將女龍王歸事(三)	六三
(三五)法性房燈僧正藥上僧正對面事(三)	六三
(三六)少納言入道僧西感得生身辨財天事(三)	六三
(三七)良達房上人於淡路國開發出事(三)	六三
(三八)同上人辨財法成就事(三)	六三
(三九)同上人授戒於龍神事(三)	六三
(四〇)關東壽藏寺埋沙金事(三)	六三
(四一)良觀上人稱神勸請事(三)	六三
(四二)辨財天爲悉地教主事(三)	六三
(四三)隨僧正宇賀勸請事(三)	六三
(四四)藤原律師辨財天法成就事(三)	六三
(四五)西明寺神門感夢事(三)	六三
(四六)多聞天壽決事(三)	六三
(四七)多聞得名事(三)	六三

(三)尊形事(元)	六九
(三)種子事(元)	六九
(四)根本印事(元)	六九
(五)三摩耶形事(元)	六九
(六)功能事(元)	六九
(七)法華一體事(元)	六九
(八)以多聞天顯密一體習事(元)	六九
(九)四攝成身一體顯密云事(元)	六九
(一〇)不動與毘沙門共正法護持者云事(元)	六九
(一一)變身法事(元)	六九
(一二)阿彌陀與多聞天一體事(元)	六九
(一三)多聞天法成就之時以雀爲吉祥相事(元)	六九
(一四)天部法成就相事(元)	六九
(一五)天部相承故實事(元)	六九
(一六)變身口決事(元)	六九
(一七)灌頂事(元)	六九
(一八)五印法事(元)	六九
二 吒呬尼天祕決(元)	六九
(一)本說事(元)	六九
(二)本書事(元)	六九
(三)私記事(元)	六九
(四)灌頂事(元)	六九
(五)緣起事(元)	六九
(六)得名事(元)	六九
(七)種子事(元)	六九
(八)三形事(元)	六九
(九)尊形事(元)	六九
(一〇)山門有此天法事(元)	六九
(一一)以此天法花一體習事(元)	六九
(一二)天台三大部習合事(元)	六九
(一三)四重本迹相如何(元)	六九
(一四)以天部可出離生死事(元)	六九
(一五)常行堂摩多羅神事(元)	六九
(一六)三井流有此法事(元)	六九
(一七)聖德太子御傳事(元)	六九

(一)生狐傳方事(元)	六九
(二)一過諸次第事(元)	六九
(三)一階僧正祇供事(元)	六九
(四)一字呪王經事(元)	六九
(五)付此天即位灌頂習事(元)	六九
(六)灌頂事(元)	六九
三 大黑天口決(元)	六九
(一)本說事(元)	六九
(二)本書事(元)	六九
(三)私記事(元)	六九
(四)得名事(元)	六九
(五)種子事(元)	六九
(六)根本印事(元)	六九
(七)三摩耶形事(元)	六九
(八)尊形事(元)	六九
(九)山門大黑事(元)	六九
(一〇)東寺大黑事(元)	六九
(一一)此尊異形事(元)	六九
(一二)已身自性合掌事(元)	六九
(一三)次續聖合掌事(元)	六九
(一四)法爾自然合掌事(元)	六九
(一五)合掌印說文事(元)	六九
(一六)法花三密文勸事(元)	六九
(一七)於法花種子三尊習事(元)	六九
(一八)我山安迦羅天事(元)	六九
(一九)大黑天神法以白米爲相應物事(元)	六九
(二〇)大黑天神爲開神事(元)	六九
(二一)摩訶迦羅天神變事(元)	六九
(二二)同人物語云大黑法飛騰法云事(元)	六九
(二三)大黑飛騰法事(元)	六九
(二四)大黑祇供物事(元)	六九
(二五)摩訶迦羅神事(元)	六九
四 大黑天神灌頂密印(元)	六九
(一)摩訶迦羅天灌頂事(元)	六九
(二)顯密一致印信顯密大道一味事(元)	六九

(三)大黑天神名字事(元)	六九
(四)大黑飛石祇法事(元)	六九
(五)摩訶迦羅天事(元)	六九
(六)摩訶迦羅天造立事(元)	六九
(七)御形體相好事(元)	六九
(八)御衣木事(元)	六九
(九)納物事(元)	六九
(一〇)可安僧伽藍事(元)	六九
(一一)摩訶迦羅神印(元)	六九
(一二)決定真轉印(元)	六九
(一三)如意寶珠深祕印(元)	六九
(一四)摩訶三惡神居異方字賀神居乾方事(元)	六九
(一五)字賀神王祕事(元)	六九
(一六)諸神真言(元)	六九
(一七)以法花此法依經習祕事(元)	六九
五 四天王合行事(元)	六九
六 聖天祕決(元)	六九
(一)本說事(元)	六九
(二)本書事(元)	六九
(三)灌頂事(元)	六九
(四)緣起事(元)	六九
(五)形狀種種事(元)	六九
(六)此天供酒羅團三種事(元)	六九
(七)此三種祕供物以種三尊配當事(元)	六九
(八)天部教訓法事(元)	六九
(九)行者用意事(元)	六九
(一〇)聖天供用意事(元)	六九
(一一)聖天供支度事(元)	六九
(一二)池上聖天供事(元)	六九
(一三)小舌法事(元)	六九
(一四)此尊以女天可爲本事(元)	六九
(一五)五大院先德號聖天事(元)	六九
(一六)聖天愛染法一體事(元)	六九
(一七)摩訶浴油事(元)	六九
(一八)供物事(元)	六九

(一) 奉天治制法事(四)

(二) 九月天事(四)

(三) 池上遺言事(四)

(四) 奉天行者成國干事(四)

(五) 奉天異名事(四)

(六) 四種制事(四)

(七) 奉天演頂事(四)

(八) 奉天紅胎法(四)

(九) 本尊事(四)

(十) 道場觀事(四)

(十一) 行法事(四)

(十二) 法花開塔事(四)

(十三) 相應良藥事(四)

(十四) 藥師次第(四)

(十五) 真寶教相部(四)

(一) 即身成佛事(四)

(二) 二界事(四)

(三) 十住心論緣起事(四)

(四) 四種法身云法身事(四)

(五) 法花經中說大日五字明事(四)

(六) 本地三身種子事(四)

(七) 三部依經事(四)

(八) 三部事(四)

(九) 三部大日事(四)

(十) 八葉九尊事(四)

(十一) 曼荼羅事(四)

(十二) 曼荼羅主事(四)

(十三) 龍品能治事(四)

(十四) 三種普賢事(四)

(十五) 法花本尊事(四)

(一) 真寶宗名目(四)

(二) 東寺流寶教相本尊目錄事(四)

(三) 道具類集抄(四)

(四) 鈴杵事(四)

(五) 股數事(四)

(三) 鈴多種事(四)

(四) 杵事(四)

(五) 鈴顯數事(四)

(六) 形體所表事(四)

(七) 功能事(四)

(八) 鈴杵用儀事(四)

(九) 鈴杵之儀式事(四)

(十) 金剛針事(四)

(十一) 塔事(四)

(十二) 以出入息用數珠事(四)

(十三) 念誦種類事(四)

(十四) 念珠之目事(四)

(十五) 南枝葉不可為念珠事(四)

(一) 菩提子異類事(四)

(二) 龍華樹事(四)

(三) 菩提樹隨佛異事(四)

(四) 山門東寺血脈同異事(四)

(五) 諸家印信不同事(四)

(一) 天台流三華都印信事(四)

(二) 手圖印信事(四)

(三) 印信事(四)

(四) 許可印信事(四)

(五) 真寶血脈不同事(四)

(六) 胎藏界龍猛有無事(四)

(七) 梵本多羅葉印信事(四)

(八) 三寶院帳代事(四)

(一) 真寶血脈相承見聞(四)

(二) 不空三藏依學宗事(四)

(三) 普無畏三藏依學宗事(四)

(四) 普無畏三藏於何處入滅乎(四)

(五) 顯密教主習事(四)

(六) 神明開會之事(四)

(一) 真寶血脈(四)

(二) 胎藏界龍猛有無事(四)

(三) 不空三藏還西天事(四)

(三) 八祖相傳山門流有無事(四)

(四) 不空三藏藏身再來事(四)

(五) 不空依學宗事(四)

(六) 普無畏依學宗事(四)

(七) 普無畏三藏入滅事(四)

(一) 曼荼羅口決(四)

(二) 曼荼羅異名事(四)

(一) 第一大悲曼荼羅事(四)

(二) 第二蓮華曼荼羅事(四)

(三) 第三成就壇曼荼羅事(四)

(四) 第四密智壇曼荼羅事(四)

(五) 第五嘉會壇曼荼羅事(四)

(六) 第六都外曼荼羅事(四)

(七) 第七都壇曼荼羅事(四)

(八) 第八都外別曼荼羅事(四)

(九) 第九因曼荼羅事(四)

(十) 第十壇場法界事(四)

(一) 第十一錢路事(四)

(二) 十三重會異事(四)

(三) 金剛界曼荼羅事(四)

(四) 成身會法門事(四)

(五) 四印曼陀羅事(四)

(六) 大供養會事(四)

(七) 理趣會事(四)

(一) 降三世會事(四)

(二) 降三世三摩耶形事(四)

(三) 曼荼羅人圖事(四)

(四) 金界九會攝己身事(四)

(一) 東曼荼羅類集抄(四)

(二) 胎藏界曼荼羅(四)

(三) 曼荼羅類集抄(四)

(四) 曼荼羅類集抄(四)

(一) 五大院入唐事(四)

(二) 日本禪法得悟人事(四)

(三) 五大院入定所事(四)

(四) 五大院御釋名譽事(四)

(四)草堂寺鐘銘事(五)	六六	(一〇)三件事(六乙)	六八	(六)人海抄事(六)	七六
(五)五大院虛名事(五)	六六	(二)振鈴事(六乙)	六八	具護摩法(六)	七六
(六)五大院入定所事(五)	六六	(三)六種供具事(六乙)	六八	(一)七日作壇事(六)	七六
吾兩界要事(五)	六六	(三三)六朝舉行法事(六乙)	七〇	(二)護摩和傳傳事(六)	七六
三結勝作法(六)	六九	(四)大小攝事(六乙)	七一	(三)心品事(六)	七六
五祕密傳授次第(六)	七〇	五五大願事(六)	七一	(四)向方事(六)	七六
(一)四種念誦事(六)	七〇	(一)以五眼對三智事(六)	七二	(五)隨事(六)	七六
(二)四度加行次第事(六)	七〇	(二)妙觀察智定印事(六)	七三	(六)乳木事(六)	七六
(三)傳受川事(六)	七〇	(三)四弘事(六)	七三	(七)名香事(六)	七六
(四)許可諸事(六)	七〇	聖密決事(六)	七四	(八)後火天壇事(六)	七六
(五)西山觀性法橋物語事(六)	七〇	(一)三昧十八道事(六)	七四	(九)六壇護摩事(六)	七六
(六)新作真言事(六)	七〇	(二)四攝名供養事(六)	七四	(一〇)五壇護摩事(六)	七六
聖甲行法事(六甲)	七〇	(三)時事(六)	七四	(一一)四壇護摩事(六)	七六
(一)行法事(六甲)	七〇	(四)壇場置經卷事(六)	七四	(一二)三壇護摩事(六)	七六
(二)門前灑水之事(六甲)	七〇	(五)兩部五佛形像事(六)	七四	(一三)二壇護摩事(六)	七六
(三)引入印事(六甲)	七〇	(六)重結大界功能事(六)	七四	(一四)一壇護摩事(六)	七六
(四)香爐事(六甲)	七〇	(七)飲食三時供事(六)	七五	(一五)八千枚爲限事(六)	七六
(五)灑水器事(六甲)	七〇	(八)手印供養悉地成就事(六)	七五	(一六)八千枚所表事(六)	七六
(六)道場觀之事(六甲)	七〇	(九)佛母眞言功能事(六)	七五	(一七)八千數祕決事(六)	七六
(七)入三摩地事(六甲)	七〇	(一〇)三昧定印事(六)	七五	(一八)支木所表事(六)	七六
(八)金剛盤事(六甲)	七〇	(一一)十二布字事(六)	七五	(一九)五穀所表事(六)	七六
(九)三件事(六甲)	七〇	(一二)加持珠明事(六)	七五	(二〇)芥胡米所表事(六)	七六
(一〇)振鈴事(六甲)	七〇	(一三)念珠名法門事(六)	七五	(二一)香所表事(六)	七六
(一一)五部鈴杵各具五部事(六甲)	七〇	(一四)不越母珠事(六)	七五	(二二)以護摩習一金三千觀事(六)	七六
(一二)六種供具事(六甲)	七〇	(一五)四師全誦事(六)	七五	(二三)護摩翻名事(六)	七六
聖乙行法事(六乙)	七〇	(一六)片鈴證據事(六)	七五	(二四)最後品斷事(六)	七六
(一)行法事(六乙)	七〇	(一七)四處獻圓伽事(六)	七五	(二五)法花明三密事(六)	七六
(二)門前灑水事(六乙)	七〇	(一八)初心時不用振鈴事(六)	七六	毛法花明三密護摩法(六)	七六
(三)引入印事(六乙)	七〇	(一九)振鈴斷聲事(六)	七六	天佛菩薩供養事(六)	七六
(四)道場觀事(六乙)	七〇	(二〇)拍掌可有聲事(六)	七六	(一)密供養時地鎖方如何(六)	七六
(五)本尊事(六乙)	七〇	(二一)行法時刻長短事(六)	七六	(二)天台三身眞言四身事(六)	七六
(六)入三摩地觀事(六乙)	七〇	(二二)不可超香像事(六)	七六	五情魔(六)	七六
(七)香爐事(六乙)	七〇	(二三)供養淨多羅尼事(六)	七六	(一)魔界迴向事(六)	七六
(八)灑水器事(六乙)	七〇	(二四)已供養花不可置思慮事(六)	七六	(二)種降魔事(六)	七六
(九)鈴杵事(六乙)	七〇	(二五)竹葉抄事(六)	七六		

(三) 界中所有一切魔羅之事(六)	七元
(四) 魔界經論證據事(六)	七元
(五) 大狗證據事(六)	七元
(六) 戊魔界因事(七)	七元
(七) 遺除從魔事(七)	七元
(八) 終發地神爲降魔相事(六)	七元
(九) 境智各別修行被侵魔事(六)	七元
(一〇) 佛眼三魔地事(七)	七元
(一一) 除障在祇教事(六)	七元
(一二) 四種軍其利事(六)	七元
(一三) 四種降魔事(六)	七元
(一四) 斷魔證據事(七)	七元
(一五) 怖魔祇術事(六)	七元
(一六) 當行常天狗怖事(六)	七元
(一七) 當行常怖魔事(六)	七元
(一八) 明惠上人授戒於天狗事(六)	七元
(一九) 狐被迷時聞文事(六)	七元
(二〇) 香鳴時領文事(六)	七元
(二一) 離網除障障事(六)	七元
(二二) 除障事(六)	七元
(一) 解脫怨念事(六)	七元
(二) 於邪氣有不同事(六)	七元
(三) 神供教誨事(六)	七元
(四) 真陀摩尼事(六)	七元
(五) 七野干事(六)	七元
(六) 稻荷大明神事(六)	七元
(七) 狐病治事(六)	七元
(八) 病相事(六)	七元
(九) 付狐神法事(六)	七元
(一〇) 狐病治勞事(六)	七元
(一一) 天狐吒吒病對治事(六)	七元
(一二) 天狐有病本錄事(六)	七元
(一三) 狐病治方事(六)	七元
(一四) 山家唱怪異方事(六)	七元
(一五) 依秘金觀音除障事(六)	七元

(一) 依金觀音除障事(六)	七元
(二) 對治蛇毒事(六)	七元
(三) 眞言師業報轉事(六)	七元
(四) 癩病祇術事(六)	七元
(五) 大日經事(六)	七元
(一) 儀軌事(六)	七元
(二) 胎藏私記事(六)	七元
(三) 可見合文事(六)	七元
(四) 本儀軌大意事(六)	七元
(五) 蓮花事顯帶一致事(六)	七元
(六) 歸命事(六)	七元
(七) 出罪方便二師事(六)	七元
(八) 九方便事(六)	七元
(九) 五輪觀事(六)	七元
(一〇) 左轉右轉事(六)	七元
(一一) 三力偏事(六)	七元
(一二) 普通供養與普供養不同事(六)	七元
(一三) 拍鼓有二事(六)	七元
(一四) 念誦數返事(六)	七元
(一五) 玉女方事(六)	七元
(一六) 五大願事(六)	七元
(一七) 散杖事(六)	七元
(一八) 諸目錄事(六)	七元
(一九) 諸諸出所事(六)	七元
(二〇) 普賢三摩耶事(六)	七元
(二一) 蓮花三摩耶事(六)	七元
(二二) 金剛事(六)	七元
(二三) 止觀十三種外道事(六)	七元
(二四) 佛法外三入外道事(六)	七元
(二五) 六師外道事(六)	七元
(二六) 八不中道事(六)	七元
(二七) 管籥轉事(六)	七元
(二八) 能破所破三觀事(六)	七元
(二九) 八金事(六)	七元
(三〇) 因須彌山事(六)	七元

空三部經說處事(七)	七元
(一) 大日經事(七)	七元
(二) 金剛頂經事(七)	七元
(三) 蘇悉地經事(七)	七元
(四) 龍樹事(七)	七元
(五) 則身成佛事(七)	七元
(六) 六天無礙事(七)	七元
(七) 大日後夜成道釋迦中夜成道事(七)	七元
(八) 鼻端字觀事(七)	七元
空光明眞言(七)	七元
(一) 光明眞言句義事(七)	七元
(二) 諸佛如來以此呪爲肝心事(七)	七元
(三) 以大日與彌陀爲本尊事(七)	七元
(四) 三世諸佛依此呪力成正覺事(七)	七元
(五) 不擇淨不淨可誦持事(七)	七元
(六) 種種得益事(七)	七元
(七) 往生淨土益事(七)	七元
(八) 不知不覺結緣拔苦事(七)	七元
(九) 覺齊功能事(七)	七元
(一〇) 斷最後品事(七)	七元
(一一) 變成男子事(七)	七元
(一二) 滅妄語罪事(七)	七元
(一三) 光明眞言法成就相事(七)	七元
(一四) 清觀權現祇光明眞言事(七)	七元
(一五) 光明眞言與阿彌陀名號同體也事(七)	七元
(一六) 光明眞言本尊事(七)	七元
(一七) 三形事(七)	七元
(一八) 灌頂印明事(七)	七元
密陀羅尼集經事(七)	七元
(一) 又法以牛黃等事(七)	七元
(二) 又法寶繩迴等事(七)	七元
(三) 光明眞言法事(七)	七元
(四) 本尊事(七)	七元
(五) 根本印事(七)	七元
(六) 文殊滅欲法事(七)	七元

蓋十住心論事(七)

(一)本別真言緣起事(七)	七五
(二)大師行狀事(七)	七五
(三)十住心論次第(七)	七五
1 第一異生羶羊住心	七五
2 第二惡重持齊住心	七五
3 第三惡重無爲住心	七五
4 第四唯唯無我住心	七五
5 第五拔業因隨住心	七五
6 第六他緣大乘住心	七五
7 第七覺心不生住心	七五
8 第八一法無爲住心	七五
9 第九極無自性住心	七五
10 第十秘密莊嚴住心	七五
(四)顯密不同可沙汰事(七)	七五
(五)五大院教時義引弘法大師十住心事(七)	七五
蓋灌頂部(四)	七五
(一)三種灌頂事(四)	七五
(二)五種三昧耶(四)	七五
七 秘密念誦作法事(七)	七五
六 眞言灌頂部(七)	七五
究十八道(七)	七五
(一)門前洒水事(七)	七五
(二)引入印事(七)	七五
(三)香爐事(七)	七五
(四)香爐相續事(七)	七五
(五)灑水器之事(七)	七五
(六)壇上香爐洒水置事(七)	七五
(七)道場設事(七)	七五
(八)本會事(七)	七五
(九)入三摩地觀事(七)	七五
(一〇)金剛經事(七)	七五
(一一)三柱事(七)	七五
(一二)振鈴事(七)	七五
(一三)五部各變五部事(七)	七五

古證不出他灌頂事(六)

(一)以眞言教爲超越他灌頂事(六)	七六
(二)眞言教外別傳習事(六)	七六
(三)以眞言宗立禪宗上事(六)	七六
(四)教外別傳事(六)	七六
(五)五大功能事(六)	七六
(六)四重星虛事(六)	七六
(七)菩提實義成佛外述各有三義事(六)	七六
(八)不二大日而二大日事(六)	七六
(九)金剛不二而二習事(六)	七六
(一〇)輪王三和事(六)	七六
(一一)兩部大日事相拜見事(六)	七六
(一二)生身不動拜見事(六)	七六
(一三)顯密教相不同事(六)	七六
(一四)直約諸法令識其心事(六)	七六
五 五種供養(六)	七六
(一)七分佛法事(六)	七六
(二)七日以前行事(六)	七六
(三)傳法七日以前持念次第(六)	七六
(四)晝夜不退行法事(六)	七六
(五)十二時不退行法事(六)	七六
(六)生中一行行法事(六)	七六
(七)生中一度行法事(六)	七六
(八)生中一念行法事(六)	七六
(九)海大師秘密行法事(六)	七六
(一〇)一座諸尊行法事(六)	七六
(一一)別行一時法事(六)	七六
(一二)明惠上人修諸尊法事(六)	七六
(一三)明惠上人行法次第事(六)	七六
(一四)藥上僧正行法次第事(六)	七六
(一五)睡眠祕法事(六)	七六
(一六)五祕密行法事(六)	七六
三 背面金剛傳屍二十五病事(六)	七六
三 三衣一鉢事并座具(六)	七六
古眞字義(六)	七六

蓋修觀部(八)

(一)眞言行者菩提心事(八)	七七
(二)五種眞字事(八)	七七
(三)眞字觀(八)	七七
(四)心字事(八)	七七
(五)但事相眞言師成陰陽師事(八)	七七
其眞言雜錄(八)	七七
(一)祕密主名夜叉王事(八)	七七
(二)摩醯首羅亦名商估羅(八)	七七
(三)降伏魔王事(八)	七七
(四)加持事(八)	七七
(五)三摩耶事(八)	七七
(六)供養淨陀羅尼事(八)	七七
(七)成就物事(八)	七七
(八)印信事(八)	七七
(九)齒木事(八)	七七
(一〇)許可祕印事(八)	七七
(一一)悉曇不同事(八)	七七
(一二)密號事(八)	七七
(一三)法界事(八)	七七
(一四)菩提樹事(八)	七七
(一五)金製塔主事(八)	七七
(一六)片鈴證據事(八)	七七
(一七)遣除從魔事(八)	七七
(一八)四處獻酬伽事(八)	七七
(一九)毘沙門堂可山門佛法流布事(八)	七七
(二〇)園城寺佛法可繁昌事(八)	七七
(二一)合殺事(八)	七七
(二二)王金剛力士事(八)	七七
(二三)虫事(八)	七七
(二四)四國傳燈大師云事(八)	七七
(二五)和尚事(八)	七七
(二六)阿闍梨事(八)	七七
(二七)谷路錄事(八)	七七
(二八)大師傳法事(八)	七七

(九)惡露失事(六)	支
(三)愛染王彌勒立內證不二事(六)	支
(五)「一」臨絕印事(六)	支
毛王法事(六)	支
天知死期法事(六)	支
(一)斷抹魔害相事(六)	支
(三)苦樂一如事(六)	支
(三)炎字事(六)	支
(四)生死一如事(六)	支
(五)本無生死事(六)	支
(六)西行利口事(六)	支
(七)禪家終焉不飲水事(六)	支
(八)臨終加持作法事(六)	支
(九)死後加持作法事(六)	支
支護法事(六)	支
(一)秘密「」夜叉王事(六)	支
(三)不動一持秘密呪生而加護誓願事(六)	支
(三)不動行者十二時守護事(六)	支
(四)不論不淨護法事(六)	支
(五)不動與外門立臨仕事(六)	支
(六)「一」王事(六)	支
(七)「一」王金剛力士事(六)	支
(八)五大力即五大尊事(六)	支
(九)本有俱生護法事(六)	支
(一〇)乙護法事(六)	支
(一)泰澄大師事(六)	支
(二)役優婆塞護法事(六)	支
(三)山家大師護法事(六)	支
(四)弘法大師護法事(六)	支
(五)慈覺大師護法事(六)	支
(六)相應和尚護法事(六)	支
(七)相應和尚獨古事(六)	支
(八)谷泉嚴護法事(六)	支
(九)海鏡性空上人護法事(六)	支
(一〇)三昧阿闍梨護法事(六)	支

(三)大原僧都護法事(六)	支
(三)智泉坊護法事(六)	支
(三)念金護法事(六)	支
眞言口決(六)	支
(一)眞言諸七反事(六)	支
(三)加如法名旨法等事(六)	支
(三)佛眼第三度親事(六)	支
(四)秘藏法等事(六)	支
(五)最初口決不同有之事(六)	支
(六)別行經大經事(六)	支
(七)眞言三學事(六)	支
(八)眞言結集通阿難事(六)	支
(九)三寶院得名事(六)	支
(一〇)三種眞言事(六)	支
(一)以三國智三件事(六)	支
(二)以我三業奉獻本章事(六)	支
(三)石山本尊事(六)	支
(四)彌勒勸事(六)	支
(五)三昧流高執行法事(六)	支
(一)散放秘決事(六)	支
(二)山王供三寶事(六)	支
(一)以吉日可爲結願日事(六)	支
(一)振斷斷繫事(六)	支
(三)拍草可有聲事(六)	支
(三)參家秘法事(六)	支
(三)參社秘法事(六)	支
(三)初心時不用振鈴(六)	支
(三)有功眞言事(六)	支
(三)求聞持初心行者無左右不可修事(六)	支
△安養都事(六)	支
(一)都事四十九院事(六)	支
(三)都事往生觀音來迎證事(六)	支
(三)安養都事(六)	支
(四)安養與都事兩部曼荼羅習事(六)	支
(五)似山拜堂往詣都事表事(六)	支

(六)善光寺如來反華座事(六)	支
(七)現婆婆事(六)	支
(八)佛宇讀事(六)	支
(九)當麻寺曼荼羅習事(六)	支
(一〇)般若岩屋事(六)	支
(一)海大師入定所示現事(六)	支
(二)弘法大師渡天事(六)	支
(三)東寺事(六)	支
(四)扶桑國事(六)	支
(五)四天王寺救世觀音事(六)	支
(六)如意輪尊星正一體事(六)	支
(七)役行者與太子一體事(六)	支
(八)天照太神與行基菩薩一體事(六)	支
(九)鞍馬寺本尊爲正觀音事(六)	支
△鐵塔事(六)	支
(一)橫形鐵塔事(六)	支
(二)鐵塔重葺事(六)	支
(三)雙圓性海事(六)	支
(四)性圓塔圖事(六)	支
(五)南天鐵塔事(六)	支
(六)鐵塔已前眞實流布事(六)	支
(七)以五字明爲兩部眞言事(六)	支
(八)以兩部不二爲眞言本尊事(六)	支
(九)綱代八秩秘書事(六)	支
(一〇)南天鐵塔與北山石闍不同事(六)	支
(一)多寶塔本尊印相事(六)	支
(二)塔中印相事(六)	支
(三)大通佛印相事(六)	支
(四)土佐御船遊事日記之(六)	支
(五)高野大塔建立事(六)	支
(六)大塔相親事(六)	支
(七)七佛相承寶劍秘法事(六)	支
(八)金粟王塔事(六)	支
(九)以淨名大士習大日事(六)	支
(一〇)以維摩詰習文殊化身事(六)	支

(三) 阿育王石塔院事(六)	五五	(七) 佛法浸廢因緣事	八〇	6 桓武與傳教難山聽法事(一〇〇)	八六
(三) 石塔寺再興事(六)	五五	(八) 黑谷地境事	八〇	7 本朝佛法流傳相叶在世五時事(一〇〇)	八七
(三) 額銘事(六)	五五	(九) 惠心先德被修生身供事	八〇	8 依經事(一〇〇)	八七
(三) 阿育王塔相親事(六)	五五	(三〇) 東福寺住持次第(六)	八〇	9 我山號一乘緣事(一〇〇)	八六
△第七卷感得事(六)	五五	(三二) 京中十三所親音事(六)	八〇	(三) 題名事(一〇〇)	八六
(一) 鐵塔與金粟王塔同異事(六)	五五	△眞實教元由事(六)	八〇	1 授事(一〇〇)	八六
(一) 達磨揚多事(六)	五五	(一) 龍猛菩薩事(六)	八〇	2 菩薩戒事(一〇〇)	八六
(三) 教時義菩提心義不相違事(六)	五五	(二) 龍猛出世時代不同事(六)	八〇	3 戒事(一〇〇)	八六
△神明二問安置事(六)	五五	(三) 兩天鐵塔事(六)	八〇	4 廣釋事(一〇〇)	八六
(一) 大王寺鎮守十五所(六)	五五	(四) 顯密證據事(六)	八〇	(三) 四擇道場事(一〇〇)	八六
(二) 住吉大明神本地事(六)	五五	(五) 金剛事(六)	八〇	(四) 內道場證據事(一〇〇)	八六
(三) 根本山王事(六)	五五	(六) 頂事(六)	八〇	(五) 天台右三密釋事(一〇〇)	八六
(四) 中堂安置山王(六)	五五	(七) 瑜伽事(六)	八〇	(六) 事故光事(一〇〇)	八六
(五) 神宮寺內陣山王(六)	五五	(八) 中事(六)	八〇	(七) 五三師相(一〇〇)	八六
(六) 日吉賀茂爲天照太神王子事	五五	(九) 發事(六)	八〇	(八) 禮舍利事(一〇〇)	八六
(七) 宇佐社僧以法花爲名字事	五五	△菩提心論抄(六)一六	八〇	(九) 六教戒德事(一〇〇)不預三惡事(一〇〇)	八六
(八) 宇佐宮正像末三時圓觀非事	五五	(一) 阿耨多羅三藐三菩提心(六)	八〇	(一〇) 羊乘行事(一〇〇)	八六
(九) 竹馬吐事	五五	(二) 菩提心四種釋事(六)	八〇	(一一) 十二神行道事(一〇〇)	八六
(一〇) 流瀧明神也	五五	(三) 發菩提心(六)	八〇	(一二) 步行菩薩事(一〇〇)	八六
(一一) 長谷寺流記事	五五	(四) 論事(六)	八〇	(一三) 七阿僧祇事(一〇〇)	八六
(一二) 乙訓寺事	五五	(五) 經題事(六)	八〇	(一四) 二十二僧祇百萬劫之事(一〇〇)	八六
(一三) 橫山中堂五體	五五	(六) 義事(六)	八〇	(一五) 第三別教菩薩事(一〇〇)	八六
(一四) 輪明神爲生身文殊等	五五	(七) 大阿闍梨事(六)一六	八〇	(一六) 天台八相別法者(一〇〇)	八六
(一五) 伯香大山地藏權現事	五五	(八) 勝義菩提心(六)一六	八〇	(一七) 六即成佛事(一〇〇)	八六
(一六) 越中玄山爲十界聖事	五五	(九) 三摩地菩提心(六)一六	八〇	(一八) 十界共有持犯事(一〇〇)	八六
(一七) 天隅國正八幡宮石體事	五五	(一〇) 孔子觀(六)一六	八〇	(一九) 須臾聞之即得究竟即究竟即事(一〇〇)	八六
(一八) 聖妙門堂佛法繁昌事	五五	(一一) 論云證有前後(六)	八〇	(二〇) 一切智願事(一〇〇)	八六
(一九) 回城寺佛法可繁昌事	五五	【戒部】	八〇	(二一) 大通時定父子大性事(一〇〇)	八六
(二〇) 南都南門堂頂上佛事	五五	△普應廣釋抄(一〇〇)一〇	八〇	(二二) 眞如戒體事(一〇〇)	八六
(二一) 上禪師本地勸習事	五五	(一) 并序事(一〇〇)	八〇	(二三) 化教制教事(一〇〇)	八六
(二二) 以宇治習龍事	五五	1 我山號山浮王事(一〇〇)	八〇	(二四) 五種顯事(一〇〇)	八六
(二三) 平等院觀事	五五	2 吾山號四座弘通事(一〇〇)	八〇	(二五) 一切如來安執右臂事(一〇〇)	八六
(二四) 宇治佛法繁昌事	五五	3 山家大師爲如來便事(一〇〇)	八〇	(二六) 觀音定惠和合事(一〇〇)	八六
(二五) 法勝寺圓堂榮榮王事	五五	4 大師渡海元意事(一〇〇)	八〇	(二七) 即婆尼敬養分事(一〇〇)	八六
(二六) 法勝寺藥師堂本尊事	五五	5 佛自唱一偈事(一〇〇)	八〇	(二八) 性徒攝律儀事(一〇〇)	八六

(元)開悟已竟事(一〇)	八〇
(二)大宮竹事(一〇)	八〇
(三)佛惠比丘苦行事(一〇)	八〇
(四)鳩摩羅天事(一〇)	八〇
(五)四種毘陀六種波陀十八經事(一〇)	八〇
(六)四不壞信事(一〇)	八〇
(七)佛道三人且化辰旦事(一〇)	八〇
(八)昔者大宰問孔子云事(一〇)	八〇
(九)令尹喜事(一〇)	八〇
(一〇)李璵同系事(一〇)	八〇
(一一)三郎天子者事(一〇)	八〇
(一二)李璵事(一〇)	八〇
(一三)三種三尊事(一〇)	八〇
(一四)第三請師(一〇)	八〇
(一五)淨行經事(一〇)	八〇
(一六)各有四發事(一〇)	八〇
(一七)文殊四種釋事(一〇)	八〇
(一八)會證事(一〇)	八〇
(一九)介順心事(一〇)	八〇
(二〇)客人影向事(一〇)	八〇
(二一)第四懺悔(一〇)	八〇
(二二)乘戒相對判四句事(一〇)	八〇
(二三)第五發心(一〇)	八〇
(二四)普賢一切衆生成爲自身事(一〇)	八〇
(二五)第六問題(一〇)	八〇
(二六)化教開教事(一〇)	八〇
(二七)化教開教事(一〇)	八〇
(二八)化教開教事(一〇)	八〇
(二九)化教開教事(一〇)	八〇
(三〇)化教開教事(一〇)	八〇
(三一)化教開教事(一〇)	八〇
(三二)化教開教事(一〇)	八〇
(三三)化教開教事(一〇)	八〇
(三四)化教開教事(一〇)	八〇
(三五)化教開教事(一〇)	八〇
(三六)化教開教事(一〇)	八〇
(三七)化教開教事(一〇)	八〇
(三八)化教開教事(一〇)	八〇
(三九)化教開教事(一〇)	八〇
(四〇)化教開教事(一〇)	八〇
(四一)化教開教事(一〇)	八〇
(四二)化教開教事(一〇)	八〇
(四三)化教開教事(一〇)	八〇
(四四)化教開教事(一〇)	八〇
(四五)化教開教事(一〇)	八〇
(四六)化教開教事(一〇)	八〇
(四七)化教開教事(一〇)	八〇
(四八)化教開教事(一〇)	八〇
(四九)化教開教事(一〇)	八〇
(五〇)化教開教事(一〇)	八〇

(五十一)神將像事(一〇)	八〇
(五十二)神將像事(一〇)	八〇
(五十三)神將像事(一〇)	八〇
(五十四)神將像事(一〇)	八〇
(五十五)神將像事(一〇)	八〇
(五十六)神將像事(一〇)	八〇
(五十七)神將像事(一〇)	八〇
(五十八)神將像事(一〇)	八〇
(五十九)神將像事(一〇)	八〇
(六十)神將像事(一〇)	八〇
(六十一)神將像事(一〇)	八〇
(六十二)神將像事(一〇)	八〇
(六十三)神將像事(一〇)	八〇
(六十四)神將像事(一〇)	八〇
(六十五)神將像事(一〇)	八〇
(六十六)神將像事(一〇)	八〇
(六十七)神將像事(一〇)	八〇
(六十八)神將像事(一〇)	八〇
(六十九)神將像事(一〇)	八〇
(七十)神將像事(一〇)	八〇
(七十一)神將像事(一〇)	八〇
(七十二)神將像事(一〇)	八〇
(七十三)神將像事(一〇)	八〇
(七十四)神將像事(一〇)	八〇
(七十五)神將像事(一〇)	八〇
(七十六)神將像事(一〇)	八〇
(七十七)神將像事(一〇)	八〇
(七十八)神將像事(一〇)	八〇
(七十九)神將像事(一〇)	八〇
(八十)神將像事(一〇)	八〇
(八十一)神將像事(一〇)	八〇
(八十二)神將像事(一〇)	八〇
(八十三)神將像事(一〇)	八〇
(八十四)神將像事(一〇)	八〇
(八十五)神將像事(一〇)	八〇
(八十六)神將像事(一〇)	八〇
(八十七)神將像事(一〇)	八〇
(八十八)神將像事(一〇)	八〇
(八十九)神將像事(一〇)	八〇
(九十)神將像事(一〇)	八〇
(九十一)神將像事(一〇)	八〇
(九十二)神將像事(一〇)	八〇
(九十三)神將像事(一〇)	八〇
(九十四)神將像事(一〇)	八〇
(九十五)神將像事(一〇)	八〇
(九十六)神將像事(一〇)	八〇
(九十七)神將像事(一〇)	八〇
(九十八)神將像事(一〇)	八〇
(九十九)神將像事(一〇)	八〇
(一百)神將像事(一〇)	八〇

(一〇一)神將像事(一〇)	八〇
(一〇二)神將像事(一〇)	八〇
(一〇三)神將像事(一〇)	八〇
(一〇四)神將像事(一〇)	八〇
(一〇五)神將像事(一〇)	八〇
(一〇六)神將像事(一〇)	八〇
(一〇七)神將像事(一〇)	八〇
(一〇八)神將像事(一〇)	八〇
(一〇九)神將像事(一〇)	八〇
(一一〇)神將像事(一〇)	八〇
(一一一)神將像事(一〇)	八〇
(一一二)神將像事(一〇)	八〇
(一一三)神將像事(一〇)	八〇
(一一四)神將像事(一〇)	八〇
(一一五)神將像事(一〇)	八〇
(一一六)神將像事(一〇)	八〇
(一一七)神將像事(一〇)	八〇
(一一八)神將像事(一〇)	八〇
(一一九)神將像事(一〇)	八〇
(一二〇)神將像事(一〇)	八〇
(一二一)神將像事(一〇)	八〇
(一二二)神將像事(一〇)	八〇
(一二三)神將像事(一〇)	八〇
(一二四)神將像事(一〇)	八〇
(一二五)神將像事(一〇)	八〇
(一二六)神將像事(一〇)	八〇
(一二七)神將像事(一〇)	八〇
(一二八)神將像事(一〇)	八〇
(一二九)神將像事(一〇)	八〇
(一三〇)神將像事(一〇)	八〇
(一三一)神將像事(一〇)	八〇
(一三二)神將像事(一〇)	八〇
(一三三)神將像事(一〇)	八〇
(一三四)神將像事(一〇)	八〇
(一三五)神將像事(一〇)	八〇
(一三六)神將像事(一〇)	八〇
(一三七)神將像事(一〇)	八〇
(一三八)神將像事(一〇)	八〇
(一三九)神將像事(一〇)	八〇
(一四〇)神將像事(一〇)	八〇
(一四一)神將像事(一〇)	八〇
(一四二)神將像事(一〇)	八〇
(一四三)神將像事(一〇)	八〇
(一四四)神將像事(一〇)	八〇
(一四五)神將像事(一〇)	八〇
(一四六)神將像事(一〇)	八〇
(一四七)神將像事(一〇)	八〇
(一四八)神將像事(一〇)	八〇
(一四九)神將像事(一〇)	八〇
(一五〇)神將像事(一〇)	八〇

(八) 鎮護道場事 (103)	八五
(九) 戒壇院事 (103)	八六
(一〇) 七重結界事 (103)	八七
(一一) 解脫分種子事 (103)	八八
(一二) 眞言結界事 (103)	八九
(一三) 戒家結界事 (103)	九〇
(一四) 大講堂建立事 (103)	九一
(一五) 講堂大日印相事 (103)	九二
(一六) 一箇秘密事 (103)	九三
(一七) 四士印相事 (103)	九四

〔雜記部〕

② 眞言秘奧抄 (103)	九五
(一) 山門相承四順法事 (103)	九六
(二) 是法住法位 (103)	九七
(三) 法爾自然合掌事 (103)	九八
(四) 摩耶形事 (103)	九九
(五) 此尊異形事 (103)	一〇〇
(六) 辨才大事 (103)	一〇一
(七) 此尊本地事 (103)	一〇二
(八) 顯密一致習事 (103)	一〇三
(九) 何故法滅時經卷如船記音耶 (103)	一〇四
(一〇) 鎮護國家念誦事 (103)	一〇五
(一一) 龍女辨才天一體事 (103)	一〇六
(一二) 安鎮熾盛光以顯密一致習事 (103)	一〇七
(一三) 不動以四教主上相承事 (103)	一〇八
(一四) 熾盛光以名天部事 (103)	一〇九
(一五) 以湖海爲辨才天淨土證據事 (103)	一一〇
(一六) 於日本辨才天淨土義有耶 (103)	一一一
(一七) 天照大神山王一體事 (103)	一一二
(一八) 就十種師三軍事 (103)	一一三
(一九) 山王出世以來出世習事 (103)	一一四
(二〇) 山王秘決三率都婆云事 (103)	一一五
(二一) 以神明大日習事 (103)	一一六
(二二) 神明澄淨云事 (103)	一一七
(二三) 以五輪爲神明體事 (103)	一一八

(一四) 大神宮不入形不入事 (103)	一一九
(一五) 付神明錫塔習事 (103)	一二〇
(一六) 於日吉社頭寶塔通現事 (103)	一二一
(一七) 於社頭文對入海教化事 (103)	一二二
(一八) 神明必現蛇身事 (103)	一二三
(一九) 龍女詣靈山形事 (103)	一二四
(二〇) 以靈山王使者事 (103)	一二五
(二一) 神道六般雜寶事 (103)	一二六
此以靈山靈所巡禮修行記 (元)	一二七
三 圓宗記 (103)	一二八
靈芳談集 (11)	一二九
密法相承密論要抄 (11)	一三〇

審十箇條 (11)

(一) 密經說次 (11)	一三一
(二) 兩部傳來 (11)	一三二
(三) 傳教相承 (11)	一三三
(四) 佛法相承 (11)	一三四
(五) 合行灌頂 (11)	一三五
(六) 理作業傳 (11)	一三六
(七) 谷橫川異 (11)	一三七
(八) 種種灌頂 (11)	一三八
(九) 摩耶位 (11)	一三九
(一〇) 密法論要抄 (11)	一四〇
靈以密眞言行法顯教次位對判事 (11)	一四一

No. 241

三昧流口傳集 (二卷)

〔主・〕

① 〔日〕 San-mai ryū-kuchenshu	
② 日本 (延久頃 A.D. 1068-1072) 良祐撰	
③ 〔原〕 比叡山南溪稿寫本 [校] 無	
④ 〔一〕 神供事 (上)	一
(一) 四極慧茶羅事 (上)	一
(二) 三極悉地事 (上)	一
(三) 曾勝淨水事 (上)	一
(四) 曾勝金剛波羅蜜觀 (上)	一

(二) 熾盛光曼陀羅事 (上)	二
(三) 樂師事 止觀院圖 (上)	三
(四) 愛樂王事 (上)	四
(五) 求聞持事 (上)	五
(六) 如意輪事 (上)	六
(七) 北斗事 (上)	七
(八) 千手事 (上)	八
(九) 光明眞言事 (上)	九
(一〇) 五大虚空藏事 (上)	一〇
(一一) 十一面事 (上)	一一
(一二) 八字文殊事 (上)	一二
(一三) 河神陀事 (上)	一三
(一四) 呼字事 (上)	一四
(一五) 十八觀事 (上)	一五
(一六) 法華法事 (上)	一六
(一七) 歡喜天事 (上)	一七
(一八) 水歡喜事 (上)	一八
(一九) 蘇悉地根本眞言事 (上)	一九
(二〇) 水壇事 (上)	二〇
(二一) 心藏事 (上)	二一
(二二) 後夜香水事 (上)	二二
(二三) 佛眼事 (上)	二三
(二四) 小聲念誦事 (上)	二四
(二五) 三類形等事 (上)	二五
(二六) 摩利支天軌事 (上)	二六
(二七) 仁王經事 (上)	二七
(二八) 種種物事 (上)	二八
(二九) 摩波多事 (上)	二九
(三〇) 壇觀本尊事 迴曼茶羅條 (上)	三〇
(三一) 滅惡趣事 (上)	三一
(三二) 護摩雜事 (上)	三二
(三三) 延命事 (上)	三三
(三四) 骨裏草事 (上)	三四
(三五) 葉衣事 (上)	三五

(四)吉祥天事(上).....	六
(四)杓事付機(上).....	七
(四)法陀羅木事(上).....	七
(四)二杓空器物事(上).....	七
(四)供養道具等事(上).....	七
(四)摘契王事緣起事(上).....	八
(四)後加持事(上).....	八
(四)三部觀諸處事(上).....	九
(四)烏船沙摩印事(上).....	九
(五)灑嗽用不事(上).....	九
(五)灑嗽索別事(上).....	九
(五)童子經事(上).....	九
(五)六字法付河臨(上).....	九
(五)隨水事(上).....	三〇
(五)大佛頂事(上).....	三〇
(五)母本印前後事(上).....	三〇
(五)金剛輪功能事(上).....	三〇
(五)日光月光事(上).....	三〇
(五)無量壽決定佛事(上).....	三〇
(六)施見印事(上).....	三〇
(六)天等行法事(上).....	三〇
(六)部主母等事(上).....	三〇
(六)圖明觀事(上).....	三〇
(六)行法中間起事(上).....	三〇
(六)瑜珈薩摩印事(上).....	三〇
(六)三部帶印事(上).....	三〇
(六)兩部許可作法事(下).....	三〇
(六)合行密印事(下).....	三〇
(六)袖袋事(下).....	三〇
(六)道具置所事(下).....	三〇
(七)本命日事(下).....	三〇
(七)六觀音事(下).....	三〇
(七)二股四胡事(下).....	三〇
(七)三身印事(下).....	三〇
(七)法華事(下).....	三〇

(六)大原許可(下).....	三〇
(七)兩部根本印(下).....	三〇
(六)根應物事(下).....	三〇
(六)薩摩雜事餘(下).....	三〇
(六)部母坐處事(下).....	三〇
(六)念誦時五大願(下).....	三〇
(六)兩部悉地大日(下).....	三〇
(六)胎藏五佛印相(下).....	三〇
(六)淨珠真言(下).....	三〇
(六)中間持奉送用不(下).....	三〇
(六)肘擦量事(下).....	三〇
(六)焰摩天(下).....	三〇
(六)不動(下).....	三〇
(六)芥子燒事(下).....	三〇
(六)大日事(下).....	三〇
(六)薩摩相繼物之代物(下).....	三〇
(六)示三昧耶印事(下).....	三〇
(六)別置聖天壇事(下).....	三〇
(六)成身觀事(下).....	三〇
(六)五寶等事(下).....	三〇
(六)對大曼荼羅移本尊事(下).....	三〇
(六)血脈次第圖(下).....	三〇
(六)本尊觀事(下).....	三〇
(六)百光王事(下).....	三〇
(六)唱禮九方便事(下).....	三〇
(六)香象事(下).....	三〇
(六)捧供物次第事(下).....	三〇
(六)臂肘差別事(下).....	三〇
(六)觸緣之時觀事(下).....	三〇
(六)胎藏之雜事(下).....	三〇
(六)金界雜事(下).....	三〇
(六)勸請總別印明之事(下).....	三〇
(六)別尊執事(下).....	三〇
(六)灌頂轉事(下).....	三〇
(六)敬愛壇事(下).....	三〇

(二)本尊觀事(下).....	三〇
(二)授灌頂後放印信作法(下).....	三〇
(二)九執事(下).....	三〇
(二)作觀觀之文(下).....	三〇
(二)洗浴真言(下).....	三〇
(二)行法軌儀(下).....	三〇
(二)安樂事(下).....	三〇
(二)祭文事(下).....	三〇
(二)舞磨印事(下).....	三〇
(二)奉送事(下).....	三〇
(二)燃燈決事(下).....	三〇
(二)調和聖那夜事(下).....	三〇
(二)冥道供事(下).....	三〇
(二)無垢淨光事(下).....	三〇
(二)四箇真言(下).....	三〇
(二)踏拾都羅事(下).....	三〇
(二)部母(下).....	三〇
(二)諸佛集會經(下).....	三〇

總持抄(十卷)

[註・書]

(一)Sōshō	
日本(水仁)A.D. 1294 澄家撰	
〔原〕永祿六年爲寬永寺藏本〔校〕承應四年爲比	
親山文庫天海藏本	
(一)阿闍法(一).....	三〇
(二)寶生佛(一).....	三〇
(三)阿彌陀事(一).....	三〇
(四)釋迦法事(一).....	三〇
(五)藥師法事(一).....	三〇
(六)金輪法事(一).....	三〇
(七)尊勝法事(一).....	三〇
(八)除障佛頂印事(一).....	三〇
(九)大佛頂法(一).....	三〇
(一〇)十佛頂印事(一).....	三〇

(一)佛眼法事(三)	六
(二)虛空藏法事(三)	六
(三)五大虛空藏事(三)	六
(四)舍利法事(三)	六
(五)光明眞言法事(三)	六
(六)聖觀音法事(四)	六
(七)十・面法事(四)	六
(八)馬頭觀音法事(四)	六
(九)如意輪觀音法事(四)	六
(一〇)千手法事(四)	六
(一一)准謁法事(四)	六
(一二)不空羅索法事(四)	六
(一三)白衣觀音法事(四)	六
(一四)仁壽殿二間觀音供事(四)	六
(一五)不動尊法事(五)	六
(一六)降三世法事(六)	六
(一七)軍荼利法事(六)	六
(一八)大威德法事(六)	六
(一九)金剛夜叉法事(六)	六
(二〇)彌勒法事(六)	六
(二一)妙見法事(六)	六
(二二)延命法事(六)	六
(二三)法華法事(六)	六
(二四)地藏法事(六)	六
(二五)闍闍大法事(六)	六
(二六)水天法事(六)	六
(二七)仁壽殿觀音(六)	六
(二八)灌頂之時胎金印信事(六)	六
(二九)御即位之時奉授帝王事(六)	六
(三〇)六月能延法者(六)	六
(三一)胎藏界曼荼羅十二大院(六)	六
(三二)曼荼羅出現時代(六)	六
(三三)曼荼羅別名事(六)	六
(三四)灌頂等兩界曼荼羅者(六)	六
(三五)金剛界曼荼羅曼(六)	六

(四六)九會曼荼羅之圖(一〇)	七
(四七)人形當五輪事(一〇)	七
(四八)阿彌陀印事(一〇)	七
(四九)當磨寺曼荼羅印相者(一〇)	七
(五〇)藥師釋迦彌陀事(一〇)	七
卷第九、原本、甲本俱缺	

No. 2413

四度授法日記(四卷)

[七・九]

①[D] Shido-jū-honki-ki 授法日記	
②日本(承德)明德A.D. 1887-1891 嚴家口・源家記	
③[原]安永年間寫大森眞應藏本〔校〕無	
④(一)胎記(一)	七
(二)金記(一)	七
(三)護摩記(一)	七
(四)十八道記(一)	七

No. 2414

了因決(四十八卷)

[七・九]

①[D] Ryō-in-keian	
②日本(承德)元年A.D. 1881 了惠撰	
③[原]明曆四年寫坂本西教寺藏本〔校〕比較山天海藏本	
④(一)阿闍梨位讓座用心(一)	七
(二)祕經顯號大阿闍梨位印(一)	七
(三)虛心(一)	七
(四)義釋并疏同異(一)	七
(五)胎曼荼羅(一)	七
(六)灌頂面受決(一)	七
(七)東寺不傳胎藏并蘇悉地事(一)	七
(八)眞言行者祕決(一)	七
(九)聖字實相決(一)	七
(一〇)四重曼荼羅配當四種佛土(一)	七
(一一)祕密灌頂(一)	七

(一二)心虛空菩提面受(一)	七
(一三)五祕密面受祕決(一)	七
(一四)本有即身成佛(一)	七
(一五)大阿闍梨觀行(一)	七
(一六)雙圓性海(一)	七
(一七)法爾加持(一)	七
(一八)佛滅後(一)	七
(一九)若凡若聖(一)	七
(二〇)傳法次第等五箇(一)	七
(二一)鐵塔相承(一)	七
(二二)沐浴(一)	七
(二三)三密悉地(一)	七
(二四)三密(一)	七
(二五)法華讀誦作法(一)	七
(二六)光明眞言三昧流(一)	七
(二七)以心灌頂行法用心下(一)	七
(二八)四續壇行法(一)	七
(二九)許可授印明(一)	七
(三〇)起座用心(一)	七
(三一)結誦印明作法(一)	七
(三二)毘沙門天(一)	七
(三三)授花檢文(一)	七
(三四)愛染王八重(一)	七
(三五)不可見阿闍梨位(一)	七
(三六)後火天段并口決(一)	七
(三七)發承(一)	七
(三八)灌頂(一)	七
(三九)八字印明祕決入三昧地付淨水法(一)	七
(四〇)法性塔(一)	七
(四一)六四大曼三密(一)	七
(四二)谷大原私記相違(一)	七
(四三)灌頂祕印五不至(一)	七
(四四)灌頂已後行法用心(一)	七
(四五)八字加字(一)	七
(四六)以字燒字(一)	七

(四)一印(明)(卷)	一七
(四)金珠(印)(卷)	一七
(四)彈指奉送(卷)	一七
(五)天等行法用心事(卷)	一七
(五)真言行者除障礙事(卷)	一七
(五)十二重灌頂(卷)	一七
(五)法華最極秘決(卷)	一七
(五)五色糸金剛緣(卷)	一七
(五)兩境合灌頂決(卷)	一七
(五)胎藏名字(卷)	一七
(五)秘密灌頂口決(卷)	一七
(五)智拳印理智冥合口決(卷)	一七

No. 2415

灌頂私見聞 (一卷)

(主・三)

①(日) Kwan-jō-shi-ken-mon 灌頂秘要記鈔	
②日本(一應永四A.D. 1397)了翁撰	
③(原)明曆四年寫坂本西教寺藏本 [校] 歙山文府藏寫本	
④一胎灌頂	一五
(一)灌頂梵語事	一五
(二)七日作壇事	一五
(三)八色幡事	一五
(四)十二天事	一五
(五)神供時分事	一五
(六)門前應曲事	一五
(七)備施儀字事	一五
(八)灌頂三極機事	一五
(九)大壇三匝行道事	一五
(一〇)胎理智事	一五
(一一)住心品三句事	一五
(一二)本尊事	一五
(一三)無生句印事	一五
(一四)覆面事	一五
(一五)戒堂門前內道場不同事	一五

(二)授花事	一七
(三)壇立機事	一七
(四)護摩事	一七
(五)正覺壇事	一七
(六)自供座事	一七
(七)三面繞壇并數量裝羅事	一七
(八)隱道場事	一七
(九)吉慶漢語事	一七
(一〇)五瓶繞壇事	一七
(一一)七字觀事	一七
(一二)眞言王事	一七
(一三)支分生事	一七
(一四)四菩薩烈次第事	一七
(一五)因果灌頂事	一七
(一六)七字觀事	一七
(一七)以字號并十一眞言王事	一七
(一八)支分生并百光王事	一七
(一九)果灌頂事	一七
(二〇)三極灌頂五種三摩耶事	一七
(二一)授不應拾正法等偈事	一七
(二二)不用三六九事	一七
(二三)金灌頂	一七
(二四)胎金兩壇事	一七
(二五)胎十界輪圓并二重出生事	一七
(二六)一夜兩壇事	一七
(二七)神供事	一七
(二八)支分生事	一七
(二九)胎金門前受者念誦事	一七
(三〇)釋水事	一七
(三一)五佛加持與裝量不同事	一七
(三二)事出時分事	一七
(三三)五寶事	一七
(三四)加持裝量事	一七
(三五)九會事	一七
(三六)授道具事	一七

(四)秘要記作者事	一七
(五)伎樂事	一七
(六)第一眞字無點事	一七
(七)三摩耶戒	一七
(八)法界宮事	一七
(九)因果灌頂次第事	一七
(一〇)大日並寶幢事	一七
(一一)胎金灌頂曼荼羅細事	一七
(一二)五眼之事	一七

No. 2416

遮那業安立草 (十三卷)

(主・三)

①(日) Shi-na-gō-an-ryō-so	
②日本(延文三—永德三A.D. 1353—1383)仁空撰	
③(原)天明二年寫歙山無動寺藏藏本 [校] 無	
④義釋第一(一〇)	一五
(一)慶安二年八月報恩會(一)	一五
(二)慶安三庚戌年(二)	一五
(三)應安四辛亥八月報恩會(三)	一五
(四)應安七年甲寅八月報恩會(四)	一五
(五)永和元年八月(五)	一五
(六)永和二年(六)	一五
(七)康曆元年五月十四日於西山本坊爲當年報恩會用意記之(六)	一五
二義釋第二(九—一三)	一五
(一)延文三年八月十日當十三面(九)	一五
(二)延文五年(一〇)	一五
(三)永德三年(一一)	一五
(四)貞治二年八月十日(一二)	一五
(五)貞治三年八月十日(一三)	一五

No. 2417

法華懺法 (一卷)

(主・三)

①(日) Hō-ke-sam-bō	
②(原)妙法院門跡藏藏本 [校] 無	

No. 2418

例時作法 (一卷)

〔主・三六〕

①〔日〕 Rei-pi-sha-ho

②〔原〕 妙法證明藏藏版本

No. 2419

迦那業學則 (一卷)

〔主・三三〕

①〔日〕 Sha-na-yo-gaku-soku

②日本(寛政13 A.D. 1798) 覺千撰

③大日本佛教全書第一、四

④〔原〕 寛永寺藏寛政十年覺千稿本

No. 2420

奏進法語 (一卷)

〔主・三六〕

①〔日〕 So-shin-ho-go

②日本(嘉吉二年明應4 A.D. 1443—1493) 眞盛撰

③〔原〕 岩田教園藏本〔校〕無

No. 2421

念佛三昧法語 (一卷)

〔主・三六〕

①〔日〕 Nen-butsu-zan-mai-ho-go

②日本(嘉吉二年明應4 A.D. 1443—1493) 眞盛撰

③〔原〕 嘉永二年刊先德法語集之內〔校〕無

No. 2422

眞道上人法語 (一卷)

〔主・三六〕

①〔日〕 Shin-cho-sho-nin-ho-go

②日本(徳川初期—萬治頃 A.D. 1659—) 眞道語

③〔原〕 嘉永二年刊先德法語集之內〔校〕無

No. 2423

眞荷上人法語 (一卷)

〔主・三〇〕

①〔日〕 Shin-ga-sho-nin-ho-go

②日本(徳川中期頃) 眞荷語

③〔原〕 嘉永二年刊先德法語集之內〔校〕無

No. 2424

眞期上人法語 (一卷)

〔主・三〇〕

①〔日〕 Shin-ji-sho-nin-ho-go

②日本(天保十一年明治5 A.D. 1836—1892) 眞期語

③〔原〕 坂本西教寺藏本〔校〕無

No. 2425

祕密漫荼羅十住心論 (十卷)

〔主・三六〕

①〔日〕 Himitsu-mandara-jū-jū-shūron 十住心論

②日本(寶龜二年承和2 A.D. 774—838) 空海撰

③〔原〕 弘法大師全集本〔校〕●承安二年寫仁和寺藏本

④〔原〕 高野山金剛三昧院藏本

⑤(一) 眞生經半住心第一(一)……………三〇四

(二) 眞意持續住心第二(二)……………三〇四

(三) 眞意無畏住心第三(三)……………三〇四

(四) 眞意無畏我住心第四(四)……………三〇四

(五) 眞意無畏我住心第五(五)……………三〇四

(六) 眞意無畏我住心第六(六)……………三〇四

(七) 眞意無畏我住心第七(七)……………三〇四

(八) 眞意無畏我住心第八(八)……………三〇四

(九) 眞意無畏我住心第九(九)……………三〇四

(一〇) 眞意無畏我住心第十(一〇)……………三〇四

⑥〔日〕 Nos. 2426—2444 十住心論抄・十住心論打

開集・十住心論抄・十住心論林

廣名目六卷(刊・正大、立大、京專)……………印刷

講和一卷(刊・高大、正大)……………正盛

所依經疏文事一卷……………正盛

續生抄十三卷(寫・觀智院)……………賢實

第九私抄……………賢實

第九難勘文……………賢實

第八開寶二卷……………賢實

得名略文事一卷(寫・寶壽院)……………賢實

能攝之事一紙(寫・寶壽院)……………賢實

開記七卷(寫)……………賴實

略記一帖(寫・寶壽院)……………賴實

一卷論義一冊(寫・寶壽院)……………賴實

問題一卷(寫)……………智海

名目大意一帖(寫・寶壽院)……………智海

名目拔書一帖(寫・寶壽院)……………智海

覺心鈔三卷……………道範

勘文五卷……………道範

勘文三十八卷(寫)……………賴瑜

肝要鈔三卷(刊)……………重譽

義批三十六卷(寫・寶壽院、智專、正大)……………澄然

開書三卷(寫・寶壽院)……………賴瑜

愚草三十八卷(寫・京專、寶壽院、智積院)……………秀翁

科註十卷(刊・龍大、高大、京專)……………秀翁

卷一之十問題一冊(寫・寶壽院)……………秀翁

卷六七私示二冊(寫・寶壽院)……………賴瑜

冠註十卷(刊・龍大、寫・正大、京專)……………如實

願密問答鈔二卷(寫・京大、日大)……………賴瑜

請要二卷(寫・高大)……………賴瑜

私記十二卷(刊・龍大、立大、京專)……………政祝

指示一卷(寫・寶壽院)……………政祝

指示一卷……………壽門主

指示事第九一卷(寫・寶壽院)……………壽門主

首書六卷……………壽門主

聚短紙一卷(寫・高大)……………賴瑜

衆毛鈔十八卷(寫・寶壽院、刊・智積院)……………賴瑜

序註一卷……………賴瑜

鈔十卷……………泉實

新玄鈔二卷……………泉實

相續祕密鈔二卷……………賴瑜

他緣鈔三卷……………道範

他緣大乘撰要文集……………道範

大綱記一卷(刊・龍大)……………澄榮

第一見聞鈔……………快雅

第二開寶二冊(寫・寶壽院)……………快雅

第一問題.....寶口

第一問答開書一冊(寫・寶壽院)

第一類聚鈔第四

第九卷鈔

第九卷鈔

第九卷鈔

第九難門抄一冊(寫・寶壽院)

第三私抄六帖(寫・寶壽院)

第四論義一冊(寫・寶壽院)

第七卷鈔

第七卷鈔

第十問答三冊(寫・寶壽院)

第十卷鈔

第八勘在第二

第八勘文二卷

第八卷鈔

第六已指事

第六卷知足鈔八卷

第六抄一帖(寫・寶壽院)

得名略文事一卷

名目一卷

名目一卷

名目一卷

目隱抄十五卷(寫)

問答第四一冊(寫・寶壽院)

用音二冊

用音題學鈔十九卷

略記一卷

略指事一冊(寫・寶壽院)

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

略問答鈔十卷

No. 2426

秘藏寶鑑 (三卷)

【壬辰】

① [日] Hisho-yaku

② 日本 (寶龜二年和 A.D. 771-836) 空海撰

③ [原] 建保六年嘉仁和寺藏本 (校) ④ 東寺觀智院藏古版本 ⑤ 仁安二年寫高山寺藏本

⑥ (一) 具生瓶羊心(上)

(二) 具生瓶羊心(下)

(三) 具生瓶羊心(中)

(四) 唯靈無我心(上)

(五) 唯靈無我心(中)

(六) 拔業因種心(中)

(七) 他識大衆心(下)

(八) 覺心不生心(下)

(九) 如實一遣無爲心(下)

(十) 極無自性心(下)

(十一) 極無自性心(下)

(十二) 極無自性心(下)

(十三) 極無自性心(下)

(十四) 極無自性心(下)

(十五) 極無自性心(下)

(十六) 極無自性心(下)

(十七) 極無自性心(下)

(十八) 極無自性心(下)

(十九) 極無自性心(下)

(二十) 極無自性心(下)

(二十一) 極無自性心(下)

(二十二) 極無自性心(下)

(二十三) 極無自性心(下)

(二十四) 極無自性心(下)

(二十五) 極無自性心(下)

(二十六) 極無自性心(下)

(二十七) 極無自性心(下)

(二十八) 極無自性心(下)

(二十九) 極無自性心(下)

(三十) 極無自性心(下)

(三十一) 極無自性心(下)

(三十二) 極無自性心(下)

(三十三) 極無自性心(下)

(三十四) 極無自性心(下)

(三十五) 極無自性心(下)

(三十六) 極無自性心(下)

(三十七) 極無自性心(下)

私記四卷(寫)

見光鈔三卷(刊)

纂解鈔七卷(刊)

講義一卷(寫)

講義八卷(寫)

鈔六卷(寫)

龍頭十卷(寫)

卓義錄一卷(寫)

講錄一卷(寫)

玄談一卷(刊)

甲本卷上卷中正應二年版、卷下建長六年版

辨顯密二教論 (二卷)

No. 2427

【壬辰】

① [日] Ben-ken-misshin-kyōron

② 日本 (寶龜二年和 A.D. 771-836) 空海撰

③ 弘法大師全集第三

④ [原] 平安時代寫高山寺藏本 (校) ⑤ 建曆年間寫東寺觀智院藏本 ⑥ 弘法大師全集本

⑦ c.N. 2424 辨顯密二教論應鑄鈔六卷

指光鈔五卷(刊)

研要鈔十三卷(刊)

鈔三十卷(刊)

指要鈔三卷(寫)

談塵六卷(寫)

講義六卷(寫)

勘文十四卷(寫)

機秘錄一卷(寫)

手鏡鈔三卷(刊)

探海記四卷

歸開鈔一卷

問題七卷(刊)

愚草四卷(寫)

記八卷(寫)

興國鈔三卷(寫)

有快

通解一卷	淨嚴
撰義抄三卷(刊)	覺眼
略解五卷(刊)	尊祐
講筵七卷(寫)	如實
決斷一卷(刊)	榮性
開書三卷	有快
指事一卷	長譽
披讀經鈔一卷(刊)	淨嚴
私記六卷(寫)	疊寂
開玄記五卷(刊)	普寧
披讀四卷(刊)	等空
綱要鈔一卷	靜遍
鈔八卷	賢清
探海記	中觀
綱要一卷	惠光
溫古篇三卷(刊)	超覺
⑦甲本卷上缺	

即身成佛義 (一卷) [主・元]

No. 2428

① [日] Soku-shin-jō-butsu-gi 即身成佛品	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第三	
④ (原) 高山寺藏古寫本 [校] 弘法大師全集本	道範
⑤ 開書三卷(寫)	顯得鈔三卷(刊・眞言全)
密談鈔十卷(寫)	性心
私記五卷附同追記二卷(刊・眞言全)	疊寂
拾古集一卷(寫)	道應
愚草四卷	賴瑜
同別記一卷	賴瑜
鈔四卷(刊・眞言全)	性心
東明記十卷(刊)	泉寶
問答鈔一卷	齊遷
補決問題四卷(刊)	明範

見聞六卷	弘基
鈔十卷(刊・眞言全)	有快
問題四卷(刊)	有快
撰義抄二卷(刊)	覺眼
鈔一卷	道範
初學抄七卷	賢寶
開書十卷	有快
冠註二卷(刊)	淨嚴
玄門二卷(刊)	等空
講記二卷	隆瑜
帝綱鈔二卷(刊)	妙瑞
私記九卷(寫)	本能
講要	
譯要三卷(寫)	元璋
述讀二卷(寫)	周海
決斷一卷	榮性
深密抄	重譽
開蒙捷圖一卷(寫)	淨嚴
略解二卷(刊)	尊祐
卓義錄六卷(寫)	海運
講筵一卷(寫)	亮海

眞言宗即身成佛義問答 (一卷・異本一) [主・元]

[主・元]

① [日] Shin-gon-kyō-soku-shin-jō-butsu-gi-mon-dō	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第一	
④ (原) 弘法大師全集本 [校] 仁和寺藏古寫本	

即身成佛義 (一卷・異本一) [主・元]

[主・元]

① [日] Soku-shin-jō-butsu-gi	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第一	
④ (原) 久安六年寫仁和寺藏本 [校] 弘法大師全集本	

眞言宗即身成佛義 (一卷・異本三) [主・元]

[主・元]

① [日] Shin-gon-kyō-soku-shin-jō-butsu-gi	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第一	
④ (原) 弘法大師全集本 [校] 無	

即身成佛義 (一卷・異本四) [主・元]

[主・元]

① [日] Soku-shin-jō-butsu-gi	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第一	
④ (原) 弘法大師全集本 [校] 無	

即身成佛義 (一卷・異本五) [主・元]

[主・元]

① [日] Soku-shin-jō-butsu-gi	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第一	
④ (原) 仁和寺藏古寫本 [校] 弘法大師全集本	

眞言宗即身成佛義問答 (一卷・異本六) [主・元]

[主・元]

① [日] Shin-gon-kyō-soku-shin-jō-butsu-gi-mon-dō	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第一	
④ (原) 弘法大師全集本 [校] 無	

No. 2429

聲字實相義 (一卷) [主・元]

[主・元]

① [日] Sho-jō-ji-shō-gi	
② 日本 (寶龜五—承和) A.D. 774—835 空海撰	
③ 弘法大師全集第一	
④ (原) 德川時代刊本 [校] 無	
⑤ (一) 叙意	

(一) 釋名體義

(二) 問答

①問答一卷(刊・眞言全)

靜通

②問答二卷(刊・眞言全)

賴珍

③第五卷(刊・眞言全)

賢實

④第三卷(刊・眞言全)

有快

⑤私記三卷(刊・眞言全)

曼寂

⑥抄二卷(刊・眞言全)

道範

⑦紀要三卷(刊・眞言全)

周海

⑧講道三卷(寫)

亮海

⑨愚草三卷(刊)

賴珍

⑩研心鈔十卷(刊)

有快

⑪問題四卷(刊)

長譽

⑫撰義鈔一卷(刊)

覺眼

⑬講義二卷(寫)

元瑜

⑭勘註四卷(寫)

吳寶

⑮問答一卷

有快

⑯指要一卷

淨嚴

⑰問答一卷

賴舉

⑱遊意一卷

道應

⑲顯體記一卷(刊)

普事

⑳卓義錄一卷(寫)

海運

㉑問答一卷(寫)

宜然

No. 2430

〔主・目〕

卍字義 (一卷)

①〔日〕 Un-ji-gi

②日本(寶龜二年承和 A.D. 774-835) 空海撰

③弘法大師全集第三

④〔原〕東寺寶菩提院藏鎌倉時代刊本 [校] 無

⑤探宗記二卷(刊・眞言全)

賴珍

⑥問答一卷(刊・眞言全)

定俊

⑦鈔十卷(刊・眞言全)

有快

⑧問答一卷(刊・眞言全)

賴舉

⑨心鈔一卷

道範

纂要一卷(刊・眞言全)

周海

①勘文註一卷

道範

②命息鈔十卷(刊)

有快

③撰義鈔三卷(刊)

覺眼

④略解三卷(刊)

尊祐

⑤講義二卷(寫)

元瑜

⑥愚草三卷(刊)

賴珍

⑦問題三卷(刊)

成雄

⑧私記三卷(刊・眞言全)

曼寂

⑨顯玄記一卷(刊)

普事

⑩講道一卷(寫)

如實

⑪釋勘註鈔三卷(刊・眞言全)

隆源

⑫卓義錄一卷(寫)

海運

⑬玄談一卷(刊)

照通

⑭秘訣五卷(刊)

道寶

No. 2431

〔主・目〕

御遺告 (一卷)

①〔日〕 Go-yū-go

②日本(寶龜二年承和 A.D. 774-835) 空海撰

③弘法大師全集第七

④〔原〕弘法大師全集本 [校] 無

⑤秘訣一卷(寫)

實運

⑥勘註鈔一卷(寫)

向非

⑦釋疑鈔三卷(刊)

賴珍

⑧私鈔一卷(寫)

賢實

⑨傳授頭書鈔三卷(寫)

成雄

⑩用意一卷

元瑜

⑪鈔一卷

仁海

⑫問答一卷

賴舉

⑬口擊二卷

有奉

⑭口訣類集三卷(寫)

祐直

⑮私記三卷(寫)

賴應

⑯記一卷

親快

⑰口決一卷(寫)

快全

勘註一卷(寫)

景嚴

①略解抄一卷

祐潤

②秘要鈔一卷

讀曲一卷(寫)

③奏書一卷(寫)

性音

④考證一卷(寫)

信恕

No. 2432

阿字觀用心口決 (一卷)

〔主・目〕

①〔日〕 A-ji-kan-yō-jin-kū-keisu

②日本(延慶二年承和 A.D. 786-847) 實慧撰

③〔原〕大正大學藏延寶五年版本 [校] 無

No. 2433

眞言付法纂要抄 (一卷)

〔主・目〕

①〔日〕 Shingon-fu-ho-san-yō-shō 付法纂要・小野纂

要鈔

②日本(康平 A.D. 1060) 成建撰

③大日本佛教全書第一〇六

④〔原〕寛文二年刊大正大學藏本 [校] 無

⑤〔天竺〕

(一) 第一高祖常住三世淨妙法身法界體性智摩訶尼

盧遮那如來

(二) 第二祖金剛薩埵菩薩

(三) 第三祖龍猛菩薩

(四) 第四祖龍智菩薩

(五) 第五祖金剛智三藏尊無畏三藏

(六) 第六祖大禪正廣智不空三藏一行阿闍梨

(七) 第七祖法諱惠果

(八) 第八祖弘法大師

(九) 〔日本〕

(十) 第八祖弘法大師

No. 2434

辨顯密二教論懸鏡抄 (六卷)

〔主・目〕

①〔日〕 Ben-kem-mitsu-ni-kyō-ron-ken-kyō-shō

- ② 日本 (萬壽二年永久三 A.D. 1024—1115) 濟遠撰
① (原) 石山寺藏古寫本 [校] ④ 文明十六年寫得尾
祥雲藏本 ⑤ 仁和寺藏古寫本

- ② (一) 初辨來意 (一) 三三
(二) 釋題目 (一) 三三
(三) 消釋本文 (本論上) (一) 三三
(四) 消釋本文 (本論下) (五—六) 三三
③ 中本卷第五缺、乙本卷第一、五、六缺

No. 2435
顯密差別問答 (二卷) [主・三三]

- ① (日) Ken-mitsu-shu-betsu-mon-dō
② 日本 (萬壽二年永久三 A.D. 1024—1115) 濟遠撰
③ (原) 嘉應元年寫東寺觀智院藏本 [校] 無

No. 2436
四種法身義 (一卷) [主・三三]

- ① (日) Shi-shu-hos-shin-gi
② 日本 (萬壽二年永久三 A.D. 1024—1115) 濟遠撰
③ (原) 大治元年寫仁和寺藏本 [校] 無

No. 2437
住心決疑抄 (一卷) [主・三三]

- ① (日) Ju-shin-keisu-gi-sho
② 日本 (鎌倉初期藏 A.D. 1186 頃) 隆勝撰
③ (原) 仁和寺藏古寫本 [校] 無

No. 2438
阿字義 (三卷) [主・三三]

- ① (日) A-ji-gi
② 日本 (一天養元 A.D. 1144) 實範撰
③ (原) 東寺觀智院藏古寫本 [校] 無
④ (一) 阿聲字實相名體事 (上) 三三
(二) 阿聲字爲一切聲字之本體事 (上) 三三
(三) 阿聲遍一切定惠等聲字事 (上) 三三

- (四) 一切文字無非阿字事 (上) 三五
(五) 阿事悉遍一切情非情法而爲其第一命事 (上) (五—六)
(六) 阿字爲一切真言之心亦生處亦住處亦最上又
爲一切法教之本亦所詮事 (上) 三五
(七) 阿字爲一切理之本事 (上) 三五
(八) 阿字爲一切行之要事 (上) 三五
(九) 以阿字統如來無邊果德事 (上) 三五
(一〇) 如來妙感妙應皆不出阿字門事 (上) 三五
(一一) 於阿聲字相辨能所詮事 (中) 三五
(一二) 阿聲字實相之法然隨緣事 (中) 三五
(一三) 阿聲字實相之迷悟損益事 (中) 三五
(一四) 阿字之字相字義實相之有相無相事 (中—下) 三五

No. 2439
阿字要略觀 (一卷) [主・三三]

- ① (日) A-ji-yo-yaku-kan
② 日本 (天養元 A.D. 1144) 實範撰
③ (原) 京都帝國大學藏寫本 [校] 無

No. 2440
大經要義抄注解 (一卷) [主・三三]

- ① (日) Dai-kyō-yō-gi-shū-chū-gō
② (原) 石山寺藏古寫本 [校] 無
③ (一) 抄第一卷 三五
(二) 抄第二卷 三五
(三) 抄第三卷 三五
(四) 抄第四卷 三五
(五) 抄第五卷 三五

No. 2441
祕宗教相鈔 (十卷) [主・三三]

- ① (日) Hishō-kyō-sō-shō
② 日本 (保延三 A.D. 1139) 重譽撰
③ (原) 東寺寶菩提院藏古寫本 [校] 延寶三年刊本

- ④ (一) 大日經所說三輪祇行料簡 (一—二) 五六
1 第一說一劫瑜祇行文 (一) 五六
2 第二說二劫瑜祇行文 (一) 五六
3 第三說三劫瑜祇行文 (一) 五六
4 三輪祇中問答料簡 (二) 五六
(一) 大日經三輪祇行顯密料簡 (一) 五六
(二) 百六十心本感唯取五鈍簡五利 (二) 五六
(三) 百六十心斷位 (三) 五六
(四) 六十心三妄執中攝不攝 (三) 五六
(五) 淨菩提心并信解行位料簡 (三) 五六
(六) 大日經所說菩提心爲因大悲爲根本等三句料
簡 (三) 五六
(一) 胎藏界三重曼荼羅分別菩提心大悲方便三句
簡 (三) 五六
(二) 胎藏界曼荼羅中中臺外別說觀音院等 (三) 五六
(三) 胎藏五佛相當因行證入方便究竟五位 (三) 五六
(四) 曼荼羅聖衆天等淺深 (四) 五六
(五) 胎藏曼荼羅圓頓法身料簡 (四) 五六
(六) 金剛界九會料簡 (四) 五六
(七) 四種曼荼羅料簡 (五) 五六
(八) 菩薩位數 (五) 五六
(九) 大日經所說六無位分 (五) 五六
(一〇) 菩薩證理位 (五) 五六
(一一) 十地淺略深略二釋 (五) 五六
(一二) 十地位超越有無 (五) 五六
(一三) 發菩提心相 (五) 五六
(一四) 成佛相 (五) 五六
(一五) 即身成佛 (六) 五六
(一六) 五相成身料簡 (六) 五六
(一七) 一座成覺料簡 (六) 五六
(一八) 草木等成佛不成佛 (六) 五六
(一九) 果分功德可說不可說 (六) 五六
(二〇) 如來內證境界等覺十地不能入空料簡 (七) 五六
(二一) 顯密所說陀羅尼淺深 (七) 五六
(二二) 顯密一宗地位對當 (七) 五六

- (三〇)顯教至極真言藏家爲入道初門料簡(一)……六三
 (三一)阿闍梨位淺深(一)……六三
 (三二)種子字并三昧耶形料簡(一)……六三
 (三三)梵字造作不造作分別(一)……六三
 (三四)阿等諸字字義(一)……六三
 (三五)阿等諸字字義中不可得所顯義(一)……六三
 (三六)阿等諸字字相字義不同(一)……六三
 (三七)阿等諸字字相字義不同(一)……六三
 (三八)諸真言一二遍等得大悉地料簡(一)……六三
 (三九)自相差別法有爲無爲分別(一)……六三
 (四〇)祕密乘教能說教主料簡(一)……六三
 (四一)金剛界儀軌六曼荼羅行料簡(一)……六三
 (四二)大口經爲龍猛菩薩請出(一)……六三
 (四三)無畏三藏出胎藏供養次第法之說相違(一)……六三
 (四四)理趣經藏部收攝(一)……六三
 (四五)法花經顯密二藏料簡(一)……六三
 (四六)今故不顯示人所由(一)……六三
 (四七)極樂世界自性受用等四土分別(一)……六三
 (四八)龍智阿闍梨所住國界(一)……六三

No. 2442

十住心論抄 (三卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Jō-jō-shin-ton-shō
 ②日本(保延元A.D. 1140)重譽撰
 ③〔原〕文治三年寫高山寺藏本〔校〕●高山寺藏古寫別本●徳川時代刊本
 ④(一)論第三(上)……六三
 (二)論第四(上)……六三
 (三)論第五(上)……六三
 (四)論第六(中)……六三
 (五)論第七(下)……六三
 (六)論第八(下)……六三
 (七)論第九(下)……六三
 (八)論第十(下)……六三
 ⑤〔原〕No. 2435 十住心論

cf Nos. 2443, 2444 十住心論打聞集・十住遮難抄

No. 2443

十住心論打聞集 (一卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Jō-jō-shin-ton-da-mon-shū
 ②日本(保延元A.D. 1138—1139)重譽撰
 ③〔原〕高山寺藏古寫本〔校〕無
 ④cf No. 2435 十住心論
 ⑤cf Nos. 2442, 2444 十住心論抄・十住遮難抄
 ⑥尾文

No. 2444

十住遮難抄 (一卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Jō-jō-sha-nan-shō
 ②〔原〕高山寺藏古寫本〔校〕無
 ③cf No. 2435 十住心論
 ④cf Nos. 2442, 2443 十住心論抄・十住心論打聞集

No. 2445

眞言教主問答抄 (一卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Shingon-kyō-shin-mon-dō-shō
 ②日本(一永治元A.D. 1141—)經專撰
 ③〔原〕建仁元年寫石山寺藏本〔校〕無

No. 2446

千幅輪相顯密集 (一卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Sen-pukurin-ō-kem-mitsu-shū
 ②日本(保安元—建仁三A.D. 1120—1208)興然撰
 ③〔原〕承久二年寫高山寺藏本〔校〕無

No. 2447

貞應抄 (三卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Tō-ō-shō
 ②日本(貞應元A.D. 1224)道範撰
 ③〔原〕長谷實秀藏寫本〔校〕無

④(一)眞言教主三身分別事(上)……六六
 (二)覺佛三身分別事(上)……六六
 (三)一蓮極無地前地上事(上)……六六
 (四)四種法身橫豎分別事(中)……六六
 (五)三顯即身成佛事(中)……六六
 (六)即身成佛稍善事(中)……六六
 (七)即事而真事付三性事(中)……六六
 (八)五藏顯密分別事付顯密尼五藏分別事(下)……六六
 (九)一門普門分別事(下)……六六
 (一〇)自證極位說法有無事(下)……六六
 (一一)論大顯形有無事(下)……六六

No. 2449

諸法分別抄 (一卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Shō-hō-jūn-hesshō
 ②日本(康元元—元德三A.D. 1256—1330)賴實記
 ③〔原〕元和六年寫長谷實秀藏本〔校〕無
 ④(一)身心本元事……六六
 (二)六大事……六六
 (三)五大形色因緣生事……六六
 (四)五大本末分別事……六六
 (五)五大通名輪事……六六
 (六)五大五色中何爲本事……六六
 (七)法性內五大世間外五大分別事……六六
 (八)五大重立離散本末事……六六
 (九)五大相剋相生事……六六
 (一〇)五大假實分別事……六六
 (一一)五大重立次第事……六六
 (一二)諸法能成六大一異事……六六
 (一三)五字門四萬六六分別事……六六
 (一四)五字有點無點事……六六
 (一五)色心法體形色同異事……六六

No. 2449

眞言名目 (一卷)

〔主・六六〕

- ①〔日〕Shō-hō-jūn-hesshō
 ②日本(康元元—元德三A.D. 1256—1330)賴實記
 ③〔原〕元和六年寫長谷實秀藏本〔校〕無
 ④(一)身心本元事……六六
 (二)六大事……六六
 (三)五大形色因緣生事……六六
 (四)五大本末分別事……六六
 (五)五大通名輪事……六六
 (六)五大五色中何爲本事……六六
 (七)法性內五大世間外五大分別事……六六
 (八)五大重立離散本末事……六六
 (九)五大相剋相生事……六六
 (一〇)五大假實分別事……六六
 (一一)五大重立次第事……六六
 (一二)諸法能成六大一異事……六六
 (一三)五字門四萬六六分別事……六六
 (一四)五字有點無點事……六六
 (一五)色心法體形色同異事……六六

①〔日〕Shin-gun-myo-moku

②日本(康元元一)元德 A.D. 1256—1280 續寶鑑

③〔原〕明治二十二年版本〔校〕無

④(一)六大體大事

(二)四愛相大事

(三)三密用大事

(四)三種即身成佛事

(五)三劫事

(六)六無畏事

(七)十地事

(八)十緣生句事

(九)五智事

(十)四攝法身事

(十一)林事

(十二)十住心事

(十三)兩部大日事

(十四)六二事

(十五)有相無相事

(十六)通情表悲事

(十七)淺明深祕事

(十八)本有修生事

(十九)字相字義事

(二十)顯密公別事

⑤冠道真言名目一卷(刊) 廣安恭壽

No. 2450

開心抄(二卷)

①〔日〕Kan-shin-sho 修善覺夢鈔

②日本(貞和)A.D. 1349 吳寶撰

③〔原〕貞和五年馬東寺觀智院藏吳寶自筆本〔校〕

大谷大學藏慶長本活本

④(一)福智攝屬門(上) 三六

(二)達磨私建門(上) 三七

(三)機教前後門(上) 三八

(四)過失揀擇門(上) 三九

(五)末世相慶門(上) 四〇

(六)護國濟生門(上) 四一

(七)證道唯密門(上) 四二

(八)本分極不二門(上) 四三

(九)心體同異門(上) 四四

(十)祕密修禪門(上) 四五

上卷異本

(一)即身成佛門(中) 四六

(二)煩惱即道門(中) 四七

(三)煩惱種種門(中) 四八

(四)三攝曼荼羅門(中) 四九

(五)即惡祕密門(中) 五〇

(六)不斷煩惱門(中) 五一

(七)斷除煩惱門(中) 五二

(八)不如實知門(中) 五三

(九)無明緣起門(中) 五四

(十)安覆真覺門(中) 五五

(一)即事而真門(下) 五六

(二)俗諦常住門(下) 五七

(三)廣法界門(下) 五八

(四)即離分別門(下) 五九

(五)事理建立門(下) 六〇

(六)理趣體性門(下) 六一

(七)法性自德門(下) 六二

(八)見同異門(下) 六三

(九)法界一多門(下) 六四

(十)相與無相門(下) 六五

No. 2451

金剛頂宗綱概(一卷)

①〔日〕Kon-go-chō-shō-ko-gai

②日本(貞和)A.D. 1349 吳寶撰

③〔原〕元文四年馬東寺觀智院藏本〔校〕無

④(一)能說教主爲釋迦摩訶

⑤(二)當經爲大日直說數事

(三)教主成就大日與五相成身大日同異事

(四)三十七尊自他受用分別事

(五)一切義成就菩薩成道在處事

(六)私案現證三重之事

(七)初會說處事

大日經教主本地加持分別(一卷) (三七)

①〔日〕Dai-nichi-kyō-kyō-shū-ka-jū-fun-betō

②日本(德治元—貞治元)A.D. 1306—1362 吳寶撰

③〔原〕東寺觀智院藏古寫本〔校〕無

No. 2453

寶冊抄(十卷)

①〔日〕Hōsaku-shō

②日本(貞和)A.D. 1347 吳寶記(貞和六)康應 A.D. 1330—1380 寶寶補

③〔原〕貞和六年馬東寺觀智院藏本〔校〕無

④(一)金剛頂經翻譯事(一)

(二)略出經翻譯年記事(一)

(三)略出經略出十八會中何會耶事(一)

(四)同經具譯四千頌梵本否事(一)

(五)同經四卷六卷兩本中以何爲治定耶事(一)

(六)義決譯六卷略出經事(一)

(七)教王經翻譯年記事(一)

(八)教王經譯出初會品第一曼荼羅事(一)

(九)略出教王經梵本不同事(一)

(十)略出教王經說相不同事(一)

(一)兩經所說會次第不同事(一)

(二)塔內無量頌本即爲法爾本歟事(一)

(三)兩經本朝請來事(一)

(四)金剛界大儀軌撰著事(一)

(五)同儀軌譯出金剛界大曼荼羅行法事(一)

(六)同儀軌異本事(一)

(七)大日經翻譯事(一)

- (一) 大日經以無行請來梵本譯之類事(一)..... 七五
- (二) 同經梵本不同事(一)..... 七五
- (三) 同經本朝請來事(一)..... 七五
- (四) 胎藏大儀軌本朝請來事(一)..... 七五
- (五) 根本渡唐本事(一)..... 七五
- (六) 蘇悉地經事(一)..... 七五
- (七) 兩部三部大法由來事(一)..... 七五
- (八) 東寺本傳爲兩部大法事(一)..... 七五
- (九) 蘇悉地經軌列祖相承次第事(一)..... 七五
- (十) 蘇悉地經爲胎藏部攝事(一)..... 七五
- (十一) 同經爲大日經十萬頌別出否事(一)..... 七五
- (十二) 十八道爲蘇悉地略行軌將爲金剛界略行軌事(一)..... 七五

- (一) 蘇悉地大事依梵經否事(一)..... 七五
- (二) 蘇悉地經軌本朝請來事(一)..... 七五
- (三) 慈覺大師奏金剛頂蘇悉地兩業度者事(一)..... 七五
- (四) 大日經供養法卷說者事(一)..... 七五
- (五) 爲無提撰出軌事(一)..... 七五
- (六) 爲文殊所造軌事(一)..... 七五

- 1 要略全誦經第七卷同本異譯類事(一)..... 七五
- 2 胎藏界略行經軌部類不同事(一)..... 七五
- 3 胎藏部略行儀軌本朝請來事(一)..... 七五
- 4 般若理趣經事(一)..... 七五
- 5 當經與實相經理趣分爲同本異譯類事(一)..... 七五
- 6 未朝新翻經事(一)..... 七五
- 7 理趣會經軌本朝請來事(一)..... 七五

- 1 理趣經事(一)..... 七五
- 2 同經經事(一)..... 七五
- 3 同經本朝請來事(一)..... 七五
- 4 般若心經事(一)..... 七五
- 5 羅什玄奘二師譯分別事(一)..... 七五
- 6 異譯心經諸本校勘事(一)..... 七五
- 7 略出大般若心要略將爲別會說軌事(一)..... 七五

- (一) 三國釋家事(一)..... 七五
- (二) 菩提心論造者事(一)..... 七五
- (三) 當論兩部通局事(一)..... 七五
- (四) 三國菩提心本說事(一)..... 七五
- (五) 同名異論事(一)..... 七五
- (六) 菩提心義造者事(一)..... 七五
- (七) 釋摩訶衍論眞偽事(一)..... 七五
- (八) 三船難(一)..... 七五
- (九) 傳教難(一)..... 七五
- (十) 安然難(一)..... 七五

- 1 起信論眞偽事(一)..... 七五
- (一) 大日經疏釋諸家請來異本事(一)..... 七五
- (二) 諸家本同異校勘事(一)..... 七五
- (三) 疏釋勝劣對勘事(一)..... 七五
- (四) 疏釋再治事(一)..... 七五
- (五) 疏釋多加人言事(一)..... 七五
- (六) 疏釋難不盡經與否事(一)..... 七五
- (七) 科章直釋兩例事(一)..... 七五
- (八) 兩部大經結集者事(一)..... 七五

- 1 祕藏記五藏結集文料簡事(一)..... 七五
- 2 第五陀羅尼藏兩部大經攝不攝事(一)..... 七五
- 3 祕藏記傳守護國界經指六度經事(一)..... 七五
- 4 德一未決事(一)..... 七五

- No. 2454
- 十住心義林 (二卷) [主・佐]
- ① [日] Jōshin-shin 十住心義林
- ② 日本 (貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快撰
- ③ [原] 延寶七年刊本 [校] 無
- ④ 翻書 (一巻) (京專)..... 瀨川大應
- ⑤ 支譯 (一巻) (龍大・帝國)..... 安金龜澤
- ⑥ 分科 (一巻) (京專・高專)..... 安金龜澤

略解二冊(島・高專)..... 快辨
科註三卷(刊)..... 重松寛勝

No. 2455
大日經主異義事 (二卷) [主・佐]

① [日] Dai-nichi-kyō-shū-kyō-no-kō 大日經教主異義十九人異義
② 日本 (貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快記
③ [原] 大正十年刊教主異義合纂本 [校] 無

No. 2456
寶鏡抄 (一巻) [主・佐]

① [日] Hōkyō-shō
② 日本 (貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快記
③ [原] 明應二年刊本 [校] 無

No. 2457
大日經教主義 (一巻) [主・佐]

① [日] Dai-nichi-kyō-kyōshugi
② 日本 (享保二 A.D. 1729) 有快撰
③ [原] 大正十年刊教主義合纂本 [校] 無

No. 2458
眞言宗未決文 (一巻) [主・佐]

① [日] Shin-gon-shū-mi-ketsu-mon
② 日本 (一天長元 A.D. 824—) 德一撰
③ 日本大藏經法相宗家疏一
④ [原] 久安元年島高野山寶壽院藏本 [校] 日本大藏經本
⑤ (一) 第一結集者疑..... 公同
⑥ (二) 第一經處疑..... 公同
⑦ (三) 第三即身成佛疑..... 公同
⑧ (四) 第四五智疑..... 公同
⑨ (五) 第五決定二乘疑..... 公同
⑩ (六) 第六開示悟入疑..... 公同

(三)第七菩薩十地疑 八四

(四)第八梵字疑 八四

(五)第九毘盧舍那佛疑 八四

(六)第十經卷數疑 八四

(七)第十一鐵塔疑 八四

No. 2459 未決答釋

未決答釋 (一卷) [七六八]

① [日] Mi-keisu-tas-shaku

② 日本 (保元 A.D. 1157) 房覺記

③ [原] 貞治四年寫東寺觀智院藏本 [校] 無

④ (一)第一結集者疑 八五

⑤ (二)第二結集者疑 八五

⑥ (三)第三即身成佛疑 八五

⑦ (四)第四五智疑 八五

⑧ (五)第五決定二乘疑 八五

⑨ (六)第二六開示悟入疑 八五

⑩ (七)第七菩薩十地疑 八五

⑪ (八)第八梵字疑 八五

⑫ (九)第九毘盧舍那佛疑 八五

⑬ (十)第十經卷數疑 八五

⑭ (十一)第十一鐵塔疑 八五

⑮ (十二)經卷數疑 八五

cf. No. 2458 眞言宗未決文

No. 2460

德一未決答釋 (一卷) [七六八]

① [日] Toku-ichi-mi-keisu-tas-shaku

② 日本 (德治六—貞治元 A.D. 1306—1307) 吳寶撰

③ [原] 東寺觀智院藏古寫本 [校] 無

④ (一)菩薩十地疑 八五

⑤ (二)梵字法然疑 八五

⑥ (三)法身說法疑 八五

⑦ (四)大日經第七卷說者事 八五

(五)鐵塔相承疑事 八五

No. 2461

大和尚奉爲平安城太上天皇灌頂文

(一卷) [七六八]

① [日] Dai-wa-jō-hei-an-jō-da-jō-ten-no-onlame-ni-kwan-jō-sun-no-mon 平城天皇灌頂文

② 日本 (弘仁三 A.D. 822) 空海撰

③ 弘法大師全集第五

④ [原] 仁和寺藏寫本 [校] 弘法大師全集本

No. 2462

三昧耶戒序 (一卷) [七六八]

① [日] San-ma-ya-kai-jō 戒序

② 日本 (寶龜一—承和 A.D. 774—835) 空海撰

③ 弘法大師全集第五

④ [原] 弘法大師全集本 [校] 無

No. 2463

祕密三昧耶佛戒儀 (一卷) [七六八]

① [日] Hi-mitsu-san-ma-ya-bak-kai-gi 三昧耶佛戒儀

儀

② 日本 (寶龜一—承和 A.D. 774—835) 空海撰

③ 弘法大師全集第五

④ [原] 弘法大師全集本 [校] 無

No. 2464

五部陀羅尼問答偈讀宗祕論 (一卷) [七六八]

① [日] Go-bu-da-ra-ni-mon-dō-ges-shū-hiron

五部宗祕論

② 日本 (寶龜一—承和 A.D. 774—835) 空海撰

③ 弘法大師全集第五

④ [原] 弘法大師全集本 [校] 高山寺藏寫本

No. 2465

檜尾口訣 (一卷) [七六八]

① [日] Hi-no-no-kake-tō 檜尾雜記

② 日本 (延曆一—承和 A.D. 786—835) 實慧撰

③ [原] 建久六年寫高山寺藏本 [校] 寶曆十一年寫

智山專門學校藏本

④ (一)佛眼法

(二)金剛壽命法

(三)五大尊位

(四)六足尊真言印

(五)忿怒法

(六)五忿怒主伴

(七)怨形

(八)七日等不界

(九)護摩有多事

(十)唱月小月指

(十一)燒諸尊位

(十二)開伽等儀

(十三)諸部相應物

(十四)息災等真言

No. 2466

高雄口訣 (一卷) [七六八]

① [日] Takao-ku-keu 金剛界曼荼羅次第法

② 日本 (大長九 A.D. 880—882) 眞濟撰

③ [原] 仁安十一年寫高山寺藏本 [校] 寶曆十一年寫

寫別本 ④ 寶曆十一年寫智山專門學校藏本

⑤ (一)灌頂洗浴法

(二)十二字義

(三)上堂法

(四)入廁穢所

(五)洗漱等法

(六)沐浴浴義

(七)禮佛法

(八)食時法

(九) 奉獻供具法	三〇
(一〇) 六種供養義	三〇
(一一) 四種五種兩部修法色法差別義	三〇
(一二) 珠數法	三〇
(一三) 四種念誦義	三〇
(一四) 四種薩埵義	三〇
(一五) 五佛所坐義	三〇
(一六) 四禮法	三〇
(一七) 歸命義	三〇
(一八) 奉請奉還解結等義	三〇
(一九) 獻佛菩薩物法	三〇
(二〇) 加持飲食法	三〇
(二一) 阿梨陀印法	三〇
(二二) 消惡夢諸怪法	三〇
(二三) 劫波三義	三〇
(二四) 餘教佛果未入真言門義	三〇
(二五) 三種釋義	三〇
(二六) 大自在義	三〇
(二七) 劫成佛義	三〇
(二八) 求上攝下義	三〇
(二九) 萬劫修成儀義	三〇
(三〇) 佛菩薩梵語義	三〇
(三一) 五乘一異義	三〇
(三二) 二種成就義	三〇
(三三) 聲音文字同異義	三〇
(三四) 梵漢文字種類義	三〇
(三五) 句逗義	三〇
(三六) 五部梵語并諸印真言	三〇
(三七) 對字十二轉義	三〇
(三八) 四菩薩方位并配屬四重九識	三〇
(三九) 觀音當大悲證菩薩義	三〇
(四〇) 證量童子義	三〇
(四一) 阿闍若義	三〇
(四二) 二手兩目配當義	三〇
(四三) 准提經字義	三〇

(四四) 止觀俱行義	三〇
(四五) 月輪觀并四種三昧義	三〇
(四六) 明妃明王等分別義	三〇
(四七) 五種法內外義	三〇
(四八) 五種壇場義	三〇
(四九) 五種法真言義	三〇
(五〇) 一真智具四攝義	三〇
(五一) 五種法始行時分義	三〇
(五二) 五部忿怒尊義	三〇
(五三) 五種法互具義	三〇
(五四) 供物置壇法	三〇
(五五) 置供物方處義	三〇
(五六) 四種曼荼義	三〇
(五七) 五類天義	三〇
(五八) 香水加持通別義	三〇
(五九) 不動劍印義	三〇
(六〇) 四曼本修義	三〇
(六一) 開伽水義	三〇
(六二) 續續網并燒香表示義	三〇
(六三) 同別行鈔一卷(寫谷大)	三〇

No. 2487

五部肝心記 (一卷) [大・七]

① (日) Gohokanjin 金剛胎藏總行五部肝心記
 ② 日本 (延暦元一貞觀 811, 800-820) 眞清撰
 ③ (原) 久安四年寫高山寺藏本 (校) 永仁五年寫高山寺藏別本

No. 2488

要尊道場觀 (一卷) [大・元]

① (日) Yōsō-dōji-gwan
 ② 日本 (寬平一十天曆 844, 830-863) 淳祐撰
 ③ (原) 永仁四年寫高野山金剛三昧院藏本 (校) 成田圖書館藏寫本 ④ 嘉應二年寫高山寺藏本
 ⑤ (一) 大(上)

(二) 彌陀(上)	三〇
(三) 藥師(上)	三〇
(四) 釋迦(上)	三〇
(五) 法花(上)	三〇
(六) 佛眼(上)	三〇
(七) 不動(上)	三〇
(八) 降三世(上)	三〇
(九) 單索利(上)	三〇
(一〇) 大威德(上)	三〇
(一一) 金剛樂又(上)	三〇
(一二) 愛染王(上)	三〇
(一三) 尊勝(上)	三〇
(一四) 六字經(上)	三〇
(一五) 孔雀明王(上)	三〇
(一六) 延命(上)	三〇
(一七) 聖觀音(上)	三〇
(一八) 千手(上)	三〇
(一九) 馬頭(上)	三〇
(二〇) 十一面(上)	三〇
(二一) 准提(上)	三〇
(二二) 如意輪(上)	三〇
(二三) 不空罽索(上)	三〇
(二四) 隨求(上)	三〇
(二五) 般若(上)	三〇
(二六) 文殊(上)	三〇
(二七) 虛空藏(上)	三〇
(二八) 普賢(上)	三〇
(二九) 地藏(上)	三〇
(三〇) 十二天(下)	三〇
(三一) 歡喜天(下)	三〇
(三二) 毘沙門天(下)	三〇
(三三) 吉祥天(下)	三〇
(三四) 摩利支(下)	三〇
(三五) 北斗(下)	三〇
(三六) 阿利希母(下)	三〇

(七) 大自在(下).....	七
(八) 辨才(下).....	七
(九) 永迦羅(下).....	七
(一〇) 迦樓羅(下).....	七
(一一) 神供(下).....	七
(一二) 水天供(下).....	七
(一三) 地天供(下).....	七
(一四) 上公供(下).....	七
(一五) 施餓鬼(下).....	七
(一六) 深沙(下).....	七
(一七) 童子經法(下).....	七
(一八) 金橋(下).....	七
(一九) 佛眼(下).....	七
(二〇) 白衣觀音(下).....	七
(二一) 大佛頂(下).....	七
(二二) 淨迦(下).....	七
(二三) 阿闍(下).....	七
(二四) 定光(下).....	七
(二五) 普名稱(下).....	七
(二六) 西臂不動(下).....	七
(二七) 大勢至(下).....	七
(二八) 樂土(下).....	七
(二九) 持世(下).....	七
(三〇) 馬鳴(下).....	七
(三一) 龍樹(下).....	七
(三二) 葉衣(下).....	七
(三三) 彌勒(下).....	七
(三四) 梵天(下).....	七
(三五) 帝釋天(下).....	七
(三六) 焰摩天(下).....	七
(三七) 妙見(下).....	七
(三八) 尊勝王(下).....	七
(三九) 大黑天神(下).....	七
(四〇) 東方持國天(下).....	七
(四一) 南方增長天(下).....	七

(七) 西方廣目天(下).....	七
(八) 火天(下).....	七
(九) 風天(下).....	七
(一〇) 阿利帝母(下).....	七
(一一) 摩利支天(下).....	七
(一二) 辨才天(下).....	七
(一三) 神供次第(下).....	七
(一四) 水天(下).....	七
(一五) 地天(下).....	七
(一六) 一字金輪(下).....	七
(一七) 白衣(下).....	七

不灌鈴等記 (一卷) [大・空]

No. 2459	(日) Furukawa-rei-to-no-ki	具支灌頂儀式 (一卷) [大・空]
① 日本 (延喜四 A.D. 922) 具支親王撰		
② (原) 仁和寺藏寫本 [校] 智山專門學校藏寫本		

No. 2470	(日) Gushikawa-jō-gishiki	具支灌頂儀式 (一卷) [大・空]
① 日本 (延喜四 長德元 A.D. 914-935) 元果撰		
② (原) 仁和寺藏寫本 [校] 無		
③ 口訣一卷		有快
④ 三昧耶戒式一帖		榮尊
⑤ 夜甲一帖		榮尊
⑥ 夜乙一帖		榮尊
⑦ 不審修女一帖		榮尊
⑧ 作法私記慈復禪祇一帖		俊然
⑨ 聞書		俊然
⑩ 口訣一帖		龍慶
⑪ 聞書一帖		大圓

金剛界九會密記 (一卷) [大・七]

No. 2472	(日) Kongō-kai-kae-mik-ki	九會密記
① 日本 (延喜二—長德元 A.D. 911—935) 元果撰		
② (原) 高山寺藏古寫本 [校] ① 建久五年寫高山寺藏別本 ② 嘉永四年寫成田圖書館藏本		

胎藏界三部秘釋 (一卷) [大・七]

No. 2473	(日) Taijō-kai-san-bu-hi-shaku	三部秘釋
① 日本 (延喜二—長德元 A.D. 911—935) 元果撰		
② (原) 高山寺藏古寫本 [校] ① 建久五年寫高山寺藏別本 ② 嘉永四年寫成田圖書館藏本		

小野六帖 (七卷) [大・七]

No. 2475	(日) Ono-rokuchō	小野六帖
① 日本 (天曆元—永承元 A.D. 955—1045) 仁海撰		
② (原) 仁和寺塔頭藏古寫本 [校] ① 觀智院藏古寫本 ② 大谷大學藏寫本		
③ 一 大師傳法灌頂私記(一)		其
(一) 金剛峯舊風(一)		其
(二) 堂內灌頂儀式(一)		其
(三) 傳法灌頂式(一)		其
(四) 大灌頂作法次第(一)		其
(五) 傳法灌頂式(二)		其
二 傳法灌頂千心私記(二)		其
(一) 傳法灌頂次第(二)		其
(二) 大覺寺御灌頂式(二)		其
三 雜私記大師記(三)		其
四 胎藏并儀軌等序要文(三)		其
五 胎藏大次第(三)		其
六 宿曜私記(六)		其
(一) 昆侖私記(六)		其
(二) 元辰供作法(六)		其
(三) 屬星供次第(六)		其

七傳法灌頂式行式(七).....101

八結緣灌頂次第(七).....102

③即信八帖(寫・高太).....103

開書一帖(寫・寶龜院).....104

日傳一卷.....105

事一卷(寫・谷太).....106

俗書勘文二冊(寫・金剛・味院).....107

內異本一卷(寫・谷太).....108

No. 2474

五相成身義問答抄(一巻) (天・三)

①(日) (Koban-jin-ji-mon-do-sho).....109

②日本(萬曆十一年永久三 A.D. 1585-1115) 諸蓮撰.....110

③(原) 文治六年寫高山寺藏本〔校〕無.....111

No. 2475

十八契印義釋生起(一巻) (天・三)

①(日) (Jichigetsu-jin-gishakusho) 十八道義釋.....112

②日本(十八世紀 A.D. 1168-) 定深撰.....113

③(原) 安永三年寫高山藏本〔校〕無.....114

No. 2476

別行(七巻) (天・三)

①(日) (Koban-jin).....115

②日本(永久三 A.D. 1117) 寶助撰.....116

③(原) 寛文十年寫智山寺同學校藏本〔校〕寶曆九.....117

年寫觀智院藏本.....118

④一諸佛(一).....119

(一)天口(一).....120

(一)阿闍(一).....121

(一)醫生(一).....122

(一)無量壽(一).....123

(一)不空成就(一).....124

(一)藥師(一).....125

(一)阿彌陀(一).....126

(一)釋迦(一).....127

(一)法華(一).....128

(一)彌勒(一).....129

(一)隨求(一).....130

二佛頂(三).....131

(一)佛眼(三).....132

(一)八大菩薩(一).....133

(一)八大明王(一).....134

(一)一字金輪(一).....135

(一)尊勝(一).....136

(一)八大佛頂(三).....137

三觀音(三).....138

(一)准胝(三).....139

(一)聖觀音(三).....140

(一)千手(三).....141

(一)馬頭(三).....142

(一)十一面(三).....143

(一)不空續索(三).....144

(一)如意輪(三).....145

(一)白衣(三).....146

(一)多羅(三).....147

(一)毘俱吒(三).....148

(一)藥衣(三).....149

(一)大勢至(三).....150

四菩薩(四).....151

(一)普賢延命(四).....152

(一)愛樂王(四).....153

(一)金剛王(四).....154

(一)般若菩薩(四).....155

(一)普賢(四).....156

(一)五字文殊(四).....157

(一)八字文殊(四).....158

(一)一字文殊(四).....159

(一)摩訶薩(四).....160

(一)求聞持(四).....161

(一)地藏(四).....162

(一)持世(四).....163

(一)藥王(四).....164

(一)馬鳴(四).....165

(一)龍樹(四).....166

(一)普應諸佛(四).....167

(一)諸菩薩(四).....168

(一)緣覺(四).....169

(一)聲聞(四).....170

五忿怒(五).....171

(一)不動(五).....172

(一)降三世(五).....173

(一)軍荼利(五).....174

(一)大威德(五).....175

(一)金剛樂叉(五).....176

(一)烏摩沙摩(五).....177

(一)金剛童子(五).....178

(一)無能勝(五).....179

(一)步搖金剛(五).....180

(一)大輪金剛(五).....181

六諸天上(六).....182

(一)十一大天(六).....183

(一)聖天(六).....184

(一)持國天(六).....185

(一)增長天(六).....186

(一)廣目天(六).....187

(一)多聞天(六).....188

(一)吉祥天(六).....189

(一)俱舍四天王食陀羅尼(六).....190

(一)施護鬼(六).....191

(一)童子經多羅(六).....192

(一)詞利帝母(六).....193

(一)辨才天(六).....194

(一)迦樓羅天(六).....195

(一)摩訶迦羅(六).....196

(一) 水地雜(六)	一五
(二) 金剛經(六)	一五
(三) 諸天(七)	一五
(四) 摩利支天(七)	一五
(五) 水天(七)	一五
(六) 地天(七)	一五
(七) 瑠璃天(七)	一五
(八) 太山府天(七)	一五
(九) 摩吉尼(七)	一五
(十) 星宿(七)	一五
(十一) 妙見(七)	一五
(十二) 本命供多種(七)	一五
(十三) 諸曜諸宿(三九)	一五

柿袋 (一卷)

〔大・二六〕

No. 2417

① [日] Koku-jukun 柿經袋、持明院口傳、辛月抄	一五
② 日本(延久元 保延三 A.D. 1069—1173) 眞學撰	一五
③ (原) 仁和寺塔頭藏古寫本 [校] 無	一五
④ (一) 五頭鈴立樣	一五
(二) 五大尊	一五
(三) 六觀音	一五
(四) 白衣	一五
(五) 柴手洗	一五
(六) 御衣加持	一五
(七) 雨法	一五
(八) 藥師	一五
(九) 阿彌陀	一五
(十) 寶樓閣	一五
(十一) 彌勒	一五
(十二) 無垢淨光	一五
(十三) 蘇生	一五
(十四) 孔雀明王	一五
(十五) 佛眼	一五
(十六) 人勝	一五

(一) 隨求	一五
(二) 金剛童子	一五
(三) 念誦	一五
(四) 五色紙	一五
(五) 愛樂王	一五
(六) 口字(目)	一五
(七) 轉法輪(目)	一五
(八) 五大虛(目)	一五
(九) 大佛頂(目)	一五
(十) 摩利支(目)	一五
(十一) 灌頂護摩(目)	一五
(十二) 光明(目)	一五
(十三) 般若(目)	一五
(十四) 阿彌陀(目)	一五
(十五) 童子經(目)	一五
(十六) 鎮壇(目)	一五
(十七) 詞利帝(目)	一五
(十八) 灌頂佛供(目)	一五
(十九) 一字文殊(目)	一五
(二十) 白衣(目)	一五
(二十一) カリテイ(目)	一五
(二十二) 摩利(目)	一五
(二十三) 水天(目)	一五
(二十四) 時作法(目)	一五
(二十五) 口決(寫・金剛三昧院)	一五
(二十六) 口決注解(寫・金剛三昧院)	一五
(二十七) 祕法一帖(寫・金剛三昧院)	一五
(二十八) 面授記三帖(寫・金剛三昧院)	一五

要尊法 (一巻)

〔大・三三〕

No. 2418

① [日] Yo-son-bo	一五
② 日本(延久三—久安六 A.D. 1071—1151) 永嚴撰	一五
③ (原) 元德三年寫仁和寺藏本 [校] 延慶三年寫仁和寺藏別本	一五

(一) 一字真言	一五
(二) 佛眼	一五
(三) 北斗	一五
(四) 三十七尊	一五
(五) 阿彌陀	一五
(六) 八大菩薩	一五
(七) 八大明王	一五
(八) 金輪	一五
(九) 尊勝	一五
(十) 普賢延命	一五
(十一) 愛樂王	一五
(十二) 八字文殊	一五
(十三) 聖觀音	一五
(十四) 千手	一五
(十五) 馬頭	一五
(十六) 十一面	一五
(十七) 准胝	一五
(十八) 不空續索	一五
(十九) 如意輪	一五
(二十) 白衣	一五
(二十一) 不動	一五
(二十二) 降三世	一五
(二十三) 軍荼利	一五
(二十四) 大威德	一五
(二十五) 金剛樂叉	一五
(二十六) 北斗	一五
(二十七) 本命	一五
(二十八) 炎魔天	一五

勝語集 (二巻)

〔大・三三〕

No. 2419

① [日] Sho-go-shu 勝語集	一五
② 日本(保延元 A.D. 1135) 惠什述(長寛元 A.D. 1163) 覺印記	一五
③ (原) 智山專門學校藏寫本 [校] 無	一五

●(一)藥師(上).....	三六
(一)佛眼(上).....	三六
(二)不空續索(上).....	三六
(三)藥師聖子(上).....	三六
(四)准提(上).....	三六
(五)摩利支(上).....	三六
(六)續續金剛(上).....	三六
(七)如意輪(上).....	三六
(八)大威德(上).....	三六
(九)與伽(上).....	三六
(一〇)吉祥天(上).....	三六
(一一)焰魔德迦(上).....	三六
(一二)五秘密(上).....	三六
(一三)多羅(上).....	三六
(一四)愛染王(上).....	三六
(一五)藥師鉢底(上).....	三六
(一六)藥師天(上).....	三六
(一七)聖天(上).....	三六
(一八)伎藝天(上).....	三六
(一九)四天王(上).....	三六
(二〇)十二天(上).....	三六
(二一)雙身毘沙門(上).....	三六
(二二)堅牢地神(上).....	三六
(二三)調護法(上).....	三六
(二四)理趣經(上).....	三六
(二五)五秘密(上).....	三六
(二六)摩勝陀羅尼(上).....	三六
(二七)仁王經(上).....	三六
(二八)如意輪(下).....	三六
(二九)馬頭(下).....	三六
(三〇)大威德(下).....	三六
(三一)軍荼利(下).....	三六
(三二)文殊(下).....	三六
(三三)藥王(下).....	三六
(三四)持世(下).....	三六

(六)虛空藏(下).....	三六
(七)青頸(下).....	三六
(八)寶樓閣(下).....	三六
(九)白衣(下).....	三六
(一〇)彌勒(下).....	三六
(一一)金剛童子(下).....	三六
(一二)大佛頂(下).....	三六
(一三)魔阿迦羅(下).....	三六
(一四)避蛇事(下).....	三六
(一五)金翅鳥(下).....	三六
(一六)水歡喜(下).....	三六
(一七)水觀音(下).....	三六
(一八)文殊(下).....	三六
(一九)普賢延命(下).....	三六
(二〇)南池院率都婆(下).....	三六
(二一)寶蓮菩薩(下).....	三六
(二二)大佛頂法(下).....	三六
(二三)孔雀經法(下).....	三六
(二四)大佛頂法(下).....	三六
(二五)八字曼荼羅(下).....	三六
(二六)不空續索(下).....	三六
(二七)引續事(下).....	三六
(二八)西院說教(下).....	三六

事相料簡 (一巻)

〔大・三〇〕

No. 2490

●(日) Jōkyōken	
●日本 (永曆 A.D. 1161) 覺印記	
●(原) 寛政六年寫石山寺藏本	
和寺藏寫本	
●(一)如射衆星光事	三六
(二)決定如來事	三六
(三)仁王經法并曼荼羅事	三六
(四)金翅鳥法與佐摩羅同異事	三六
(五)摩阿迦羅與大黑天神同異事	三六

(六)本命供圖位事	三六
(七)神供圖樣行法不可事	三六

No. 2491

轉非命業抄 (一巻)

〔大・三一〕

●(日) Ten-pi-myō-go-shō

●日本 (一保元 A.D. 1156) 賢覺抄

●(原) 建仁三年寫高山寺藏本

No. 2492

傳受集 (四巻)

〔大・三二〕

●(日) Den-jū-shū

●日本 (應徳元一仁平 A.D. 1084—1158) 宣信撰

●(原) 永享十年寫高山寺藏本

谷大學藏本

●(一)藥師(一).....	三六
(一)彌陀(一).....	三六
(二)無垢淨光(一).....	三六
(三)大佛頂(一).....	三六
(四)金輪(一).....	三六
(五)尊勝(一).....	三六
(六)佛眼(一).....	三六
(七)孔雀經(一).....	三六
(八)仁王經(一).....	三六
(九)五部金珠(一).....	三六
(一〇)諸阿羅(一).....	三六
(一一)六字經(一).....	三六
(一二)大陀羅尼法小呪事(一).....	三六
(一三)千手(一).....	三六
(一四)十一面(一).....	三六
(一五)七俱胝佛母(一).....	三六
(一六)不空續索(一).....	三六
(一七)五字文殊(一).....	三六
(一八)八字文殊(一).....	三六
(一九)虛空藏(一).....	三六

(二) 求附持(一).....	三六
(三) 龍樹(一).....	三六
(三) 愛樂王(一).....	三六
(四) 五寶等(一).....	三六
(三) 不動十九觀(一).....	三六
(六) 安樂(一).....	三六
(七) 金葉叉(一).....	三六
(八) 天等總種子(一).....	三六
(九) 吉祥天(一).....	三六
(一〇) 北斗(一).....	三六
(一) 星供(一).....	三六
(三) 阿利帝(一).....	三六
(三) 辨才天(一).....	三六
(四) 歡喜天(一).....	三六
(五) 指異名(一).....	三六
(六) 觀音供(一).....	三六
(七) 仁王經(一).....	三六
(八) 法花經(一).....	三六
(九) 愛樂王(一).....	三六
(四) 八字文殊(一).....	三六
(四) 五秘密(一).....	三六
(四) 尊勝(一).....	三六
(四) 光明真言(一).....	三六
(四) 五大虛空藏(一).....	三六
(四) 不空續索(一).....	三六
(四) 六字(一).....	三六
(四) 北斗(一).....	三六
(四) 金剛藏王(一).....	三六
(四) 六觀音(一).....	三六
(五) 十濟佛(一).....	三六
(五) 兩界佛供(一).....	三六
(五) 振鈴義(一).....	三六
(五) 胎藏二部被甲(一).....	三六
(五) 十八道略次第(一).....	三六
(五) 五類龍(一).....	三六

(五) 瓊紙經三植真言(一).....	三六
(五) 藥師(一).....	三六
(五) 阿彌陀(一).....	三六
(五) 釋迦(一).....	三六
(五) 如來慈護真言(一).....	三六
(六) 金輪(一).....	三六
(六) 熾盛光(一).....	三六
(六) 尊勝(一).....	三六
(四) 孔雀明王(一).....	三六
(五) 法華肝心真言(一).....	三六
(六) 成就法華(一).....	三六
(六) 供養四方佛土(一).....	三六
(六) 附寶陀羅尼(一).....	三六
(六) 請雨經(一).....	三六
(六) 六字曼荼羅(一).....	三六
(七) 聖觀音(一).....	三六
(七) 千手(一).....	三六
(七) 十一面(一).....	三六
(七) 馬頭(一).....	三六
(七) 准謁(一).....	三六
(六) 不空續索(一).....	三六
(七) 如意輪(一).....	三六
(七) 八大觀音(一).....	三六
(七) 延命(一).....	三六
(八) 八字文殊(一).....	三六
(八) 隨求(一).....	三六
(八) 虛空藏(一).....	三六
(八) 愛樂王(一).....	三六
(八) 五大尊(一).....	三六
(八) 烏瑟沙摩(一).....	三六
(八) 諸天總種子(一).....	三六
(八) 天等行法(一).....	三六
(八) 毘沙門(一).....	三六
(八) 星圖(一).....	三六
(八) 妙見大仙明(一).....	三六

(九) 水迦羅天(一).....	三六
(九) 摩利支天(一).....	三六
(九) 辨才天(一).....	三六
(九) 阿利帝(一).....	三六
(九) 迦樓羅天(一).....	三六
(九) 炎魔天(一).....	三六
(九) 暗夜神(一).....	三六
(九) 太山府君(一).....	三六
(九) 大黑天神(一).....	三六
(一〇) 地天(一).....	三六
(一〇) 尊星王(一).....	三六
(一〇) 滅除欲犯罪真言(一).....	三六
(一〇) 易產陀羅尼(一).....	三六
(一〇) 八大師梵號(一).....	三六
(一〇) 御藥加持法(一).....	三六
(一〇) 灌三摩耶戒事(一).....	三六
(一〇) 曼荼羅壇樣(一).....	三六
(一〇) 五方色(一).....	三六
(一〇) 八方幡(一).....	三六
(一〇) 願證菩提作法(一).....	三六
(一一) 沐浴法(一).....	三六
(一一) 行人臥時作法(一).....	三六
(一一) 隱處作法(一).....	三六
(一二) 佛神與驗日(一).....	三六
(一二) 十指異名(一).....	三六
(一二) 十二種合掌(一).....	三六
(一二) 十指圖(一).....	三六
(一二) 東寺講堂圖(一).....	三六
(一二) 同灌頂堂壁圖(一).....	三六
(一二) 高野本堂圖(一).....	三六
(一二) 禪林寺圖(一).....	三六
(一二) 醍醐東院佛渡圖(一).....	三六
(一二) 眞如觀王事(一).....	三六
(一二) 鈴事(一).....	三六
(一二) 小野丸護圖(一).....	三六

(一六)風輪(三)(目)	三六
(一七)轉法輪印(三)(目)	三六
(一八)火輪印(三)(目)	三六
(一九)火印(三)(目)	三六
(二〇)水輪花座印(三)(目)	三六
(二一)唯二大指二小不合爲異(三)(目)	三六
(二二)地輪五古也(三)(目)	三六
(二三)大日(三)(目)	三六
(二四)寶幢(三)(目)	三六
(二五)華開敷(三)(目)	三六
(二六)無量(三)(目)	三六
(二七)天散香(三)(目)	三六
(二八)珍紙經事(三)(目)	三六
(二九)樂師(三)(目)	三六
(三〇)大佛頂(三)(目)	三六
(三一)金輪(三)(目)	三六
(三二)佛眼(三)(目)	三六
(三三)孔雀明王(三)(目)	三六
(三四)法華法(三)(目)	三六
(三五)光明眞實(三)(目)	三六
(三六)仁王經(三)(目)	三六
(三七)諍雨經(三)(目)	三六
(三八)六字法(三)(目)	三六
(三九)壽命經(三)(目)	三六
(四〇)六觀音次第(三)(目)	三六
(四一)十一面(三)(目)	三六
(四二)准胝(三)(目)	三六
(四三)如意輪(三)(目)	三六
(四四)白衣(三)(目)	三六
(四五)藥衣(三)(目)	三六
(四六)觀音勢至光梵字(三)(目)	三六
(四七)八字文殊(三)(目)	三六
(四八)大薩婆(三)(目)	三六
(四九)愛樂王(三)(目)	三六
(五〇)五大尊(三)(目)	三六

(六一)六時利益佛菩薩天等(三)(目)	三五
(六二)安樂(三)(目)	三五
(六三)烏瑟沙婆(三)(目)	三五
(六四)金剛童子(三)(目)	三五
(六五)金剛藏王(三)(目)	三五
(六六)藥天(三)(目)	三五
(六七)十二天(三)(目)	三五
(六八)水天(三)(目)	三五
(六九)星供(三)(目)	三五
(七〇)北斗(三)(目)	三五
(七一)五星(三)(目)	三五
(七二)十二百(三)(目)	三五
(七三)紫吉尼(三)(目)	三五
(七四)四方電王(三)(目)	三五
(七五)香藥(三)(目)	三五
(七六)遺告口傳(三)(目)	三五
(七七)佛供色(三)(目)	三五
(七八)佛布施事(三)(目)	三五
(七九)新佛地事(三)(目)	三五
(八〇)尊勝(三)(目)	三五
(八一)小兒湯加持(三)(目)	三五
(八二)妊者帶加持(三)(目)	三五
(八三)後七日口傳(三)(目)	三五
(八四)觀音僧都(三)(目)	三五
(八五)東寺灌頂堂(三)(目)	三五
(八六)金剛薩埵(三)(目)	三五

(三)五藥	三五
(四)五香	三五
(五)五穀	三五
(六)七穀	三五
(七)香花供養觀念	三五
(八)一字金輪	三五
(九)佛眼	三五
(一〇)普賢延命	三五
(一一)文殊	三五
(一二)藥師	三五
(一三)六字經法	三五
(一四)六字明王	三五
(一五)孔雀經法	三五
(一六)仁王經法	三五
(一七)新附法日記	三五
(一八)止雨法	三五
(一九)法花法	三五
(二〇)尊勝法	三五
(二一)大勝金剛像	三五
(二二)愛樂王	三五
(二三)五大虛空藏略次第	三五
(二四)五大虛空藏	三五
(二五)眞言院唯御念誦	三五
(二六)十八日觀音供	三五
(二七)後七日御修法	三五
(二八)北斗薩摩	三五
(二九)光明眞實法	三五
(三〇)寶幢開法	三五
(三一)大佛頂法	三五
(三二)太元	三五
(三三)呪願經法	三五
(三四)理經經法	三五
(三五)不動	三五
(三六)續理作法	三五
(三七)文殊續家法	三五

厚造紙 (一卷)
No. 2483

①(日) Asian-shi 教草紙	三五
②日本(寛治)一保元二A.D. 1088—1157)元海記	三五
③(原)京都帝國大學圖書館藏本「授」明治四十一年刊本	三五
④(七)寶	三五
(一五)寶	三五

(三八)開眼作法	三六
(三九)御衣木加持	三六
(四〇)佛寸法	三六
(四一)轉法輪	三六
(四二)五大處空藏	三六
(四三)法花經	三六
(四四)仁王經	三六
(四五)大佛頂	三六
(四六)金輪	三六
(四七)金輪	三六
(四八)愛染	三六
(四九)孔雀經	三六
(五〇)八文	三六
(五一)如意輪	三六
(五二)金剛夜叉	三六
(五三)轉法輪	三六
(五四)大勝金剛轉輪王	三六
(五五)準提	三六
(五六)摩利支天	三六
(五七)無垢淨光陀羅尼	三六
(五八)十一面	三六
(五九)白衣	三六
(六〇)藥水	三六
(六一)青頸	三六
(六二)阿摩羅	三六
(六三)六文	三六
(六四)守護國界	三六
(六五)雨寶	三六
(六六)一山土心水師	三六
(六七)避蛇法	三六
(六八)奧妙子平法	三六
(六九)理大供	三六
(七〇)焰魔天	三六
(七一)不動	三六
(七二)五十天	三六

(七三)三衣印言	三六
(七四)八大佛頂	三六
(七五)灌頂	三六
(七六)灌頂護摩	三六
(七七)後七日	三六
(七八)手別法	三六
(七九)五寶	三六
(八〇)小野僧正消息	三六
(八一)二股鈴四股鈴	三六
(八二)鈴杵義	三六
(八三)五色絲	三六
(八四)五色粉	三六
(八五)道場觀	三六
(八六)小野護摩	三六
(八七)蠟燭事	三六
(八八)作壇法	三六
(八九)破壇法	三六
(九〇)口訣一帖(寫寶龜院金剛三昧院)	三六
對交一卷(寫谷大)	三六
傳授手鏡二帖(寫高太)	三六
動潮	三六

No. 2494

諸尊要抄(十五卷) [天・二九]

○(日)Shōshōtetsu 刪鈔・妙鈔

○日本(長治)永興元 A. C. 1155-1160 實運撰

○原(京都帝國大學圖書館藏本)校明治四十一年刊本

○(一)釋迦(一) 三六

○(二)阿彌陀(一) 三六

○(三)阿闍(一) 三六

○(四)藥師(一) 三六

○(五)延命(一) 三六

○(六)多羅(一) 三六

○(七)普賢延命(一) 三六

○(八)孔雀經法(一) 三六

(九)不空羂索(一)	三六
(一〇)心經法(四)	三六
(一一)理趣經法(四)	三六
(一二)寶樓經法(四)	三六
(一三)六字經法(四)	三六
(一四)法花法(四)	三六
(一五)愛染王(五)	三六
(一六)大勝金剛(五)	三六
(一七)五大處空藏(五)	三六
(一八)泥塔供養(五)	三六
(一九)大佛頂(五)	三六
(二〇)光明真言法(五)	三六
(二一)無垢淨光陀羅尼法(五)	三六
(二二)一髻文殊(六)	三六
(二三)五字文殊(六)	三六
(二四)八字文殊(六)	三六
(二五)一字金輪(六)	三六
(二六)佛眼(六)	三六
(二七)尊勝(六)	三六
(二八)六觀音(七)	三六
(二九)不空羂索(七)	三六
(三〇)藥衣(八)	三六
(三一)白衣(八)	三六
(三二)大白衣(八)	三六
(三三)多羅菩薩(八)	三六
(三四)毘俱胝(八)	三六
(三五)滅惡趣尊(八)	三六
(三六)圓滿金剛法(八)	三六
(三七)五大尊(九)	三六
(三八)北斗(九)	三六
(三九)妙見(一〇)	三六
(四〇)燄魔天(一一)	三六
(四一)五十天供(一一)	三六
(四二)神供(一二)	三六

秘藏金寶鈔 (十卷)

No. 2485

傳授記一冊(寫・寶龜院)

光盛、宥澄

【大・五元】

(四) 施餓鬼法(二) 三三

(五) 梵天(二) 三三

(六) 帝釋(二) 三三

(七) 地天(二) 三三

(八) 毘沙門(二) 三三

(九) 最勝太子(二) 三三

(一〇) 阿利帝(二) 三三

(一一) 呪願經(二) 三三

(一二) 寶藏天女(二) 三三

(一三) 寶供利童安(二) 三三

(一四) 摩利支(二) 三三

(一五) 水天法(二) 三三

(一六) 太元(三) 三三

(一七) 聖天(三) 三三

(一八) 十二天(三) 三三

(一九) 焰摩天(三) 三三

(二〇) 薩摩維摩(二) 三三

(二一) 如法尊勝(二) 三三

(二二) 轉法輪(二) 三三

(二三) 地鏡(二) 三三

(二四) 鎮壇(二) 三三

(二五) 後七日(二) 三三

(二六) 摩御念誦(二) 三三

(二七) 加持香水(二) 三三

(二八) 寶生尊(二) 三三

(二九) 吉祥天(二) 三三

(三〇) 獻都(二) 三三

(三一) 寶珠(二) 三三

(三二) 遊蛇老則(二) 三三

(三三) 樂元砂子(在舞)(二) 三三

(三四) 問誓一冊(寫・高天) 三三

(三五) 口決一冊(寫・高天) 三三

(三六) 傳授記一冊(寫・寶龜院) 三三

(三七) 樂元砂子(在舞)(二) 三三

(三八) 問誓一冊(寫・高天) 三三

(三九) 口決一冊(寫・高天) 三三

(四〇) 傳授記一冊(寫・寶龜院) 三三

(四一) 樂元砂子(在舞)(二) 三三

(四二) 問誓一冊(寫・高天) 三三

①(日) Hsiao-kong-sha 秘藏金寶集・金寶鈔

②日本(長治三)永曆元 A.D. 1103. (160) 寶通撰

③(原)寶曆七年為京都帝國大學圖書館藏本(校)

④智山專門學校藏寫本 ⑤明治四十一年刊本

⑥(一)六字(一) 三三

(二)轉法輪(一) 三三

(三)仁王經(一) 三三

(四)孔雀經(一) 三三

(五)金輪(一) 三三

(六)如法尊勝(一) 三三

(七)遺告口傳(一) 三三

(八)地鏡(一) 三三

(九)鎮壇(一) 三三

(一〇)新佛治作法(一) 三三

(一一)聖衣(一) 三三

(一二)白衣(一) 三三

(一三)大白衣(一) 三三

(一四)八字文殊(一) 三三

(一五)薩摩壇作法(一) 三三

(一六)阿利帝母(一) 三三

(一七)灌頂(一) 三三

(一八)五大虚空藏(一) 三三

(一九)佛眼(一) 三三

(二〇)無垢淨光(一) 三三

(二一)六字經(一) 三三

(二二)轉運(一) 三三

(二三)不空羂索(一) 三三

(二四)光明眞言(一) 三三

(二五)寶樓閣(一) 三三

(二六)金輪(一) 三三

(二七)藥師(一) 三三

(二八)阿闍(一) 三三

(二九)阿利帝母(一) 三三

(三〇)法華經(一) 三三

(三一)仁王經(一) 三三

(三二)愛水法(一) 三三

(三三)後七日(一) 三三

(三四)牛王加持(一) 三三

(三五)四方諸光(一) 三三

(三六)心經(一) 三三

(三七)普賢延命(一) 三三

(三八)河羅略記(一) 三三

(三九)五大尊形象(一) 三三

(四〇)不動(一) 三三

(四一)四天王(一) 三三

(四二)雨請絲去(一) 三三

(四三)八大佛頂(一) 三三

(四四)大勝金剛(一) 三三

(四五)薩摩製(一) 三三

(四六)觀音開持法(一) 三三

(四七)阿闍陀(一) 三三

(四八)阿闍陀(一) 三三

(四九)焰魔提婆(一) 三三

(五〇)歡喜天(一) 三三

(五一)太元(一) 三三

(五二)金剛藏王(一) 三三

(五三)最勝太子(一) 三三

(五四)一體文殊(一) 三三

(五五)理趣經印(一) 三三

(五六)千手(一) 三三

(五七)多羅菩薩(一) 三三

(五八)圓滿金剛(一) 三三

(五九)滅惡趣尊(一) 三三

(六〇)毘俱藍(一) 三三

(六一)轉法輪(一) 三三

(六二)五字文殊(一) 三三

(六三)六字文殊(一) 三三

(六四)如意輪六臂尊(一) 三三

(六五)地藏菩薩尊(一) 三三

(六六)陀都法(一) 三三

(六七)陀都法(一) 三三

(六八)陀都法(一) 三三

(六九)陀都法(一) 三三

(七〇)陀都法(一) 三三

(七一)陀都法(一) 三三

(七二)陀都法(一) 三三

(七三)陀都法(一) 三三

(七四)陀都法(一) 三三

- (六)如意寶珠法(一〇)……………三三
 (六)香樂(一〇)……………三三
 (六)七寶(一〇)……………三三
 (七)五寶(一〇)……………三三
 (七)算法目錄(一〇)……………三三
 ⑤御記七帙(寫・金剛三昧院)
 開書一冊(寫・寶龜院)……………三三
 口傳三卷(寫・正大)……………三三
 私記二卷(自筆・谷大)……………三三
 內見日記一冊(寫・寶善提院)
 口傳一帖(寫・寶善提院)
 方許可印信一包(寫・寶善提院)

No. 2486

玄秘抄(四卷) [大・三六]

- ①(E) Ganpisho
 ②日本 保元・平治頃 A.D. 1166—1169 實通撰
 ③(原)京都帝國大學圖書館藏寫本〔校〕智山專門學校藏寫本 ④明治四十一年刊本
 ⑤(一)佛眼(一)……………三六
 (二)金輪(一)……………三六
 (三)大佛頂(一)……………三六
 (四)文殊(一)……………三六
 (五)五大虛空藏(一)……………三六
 (六)愛染法(二)……………三六
 (七)光明眞言(二)……………三六
 (八)無垢淨光(二)……………三六
 (九)轉法輪(二)……………三六
 (一〇)尊勝(二)……………三六
 (一一)諸雨經(二)……………三六
 (一二)普賢延命(二)……………三六
 (一三)法花(三)……………三六
 (一四)六字經(三)……………三六
 (一五)仁王經(三)……………三六
 (一六)北斗法(四)……………三六

- ⑥私記三卷……………三六
 開書四卷(寫・高大・谷大)
 開書一冊(寫・寶龜院)
 口決一卷(寫・谷大)……………有雅
 散口紙(寫・寶龜院)
 傳授記一冊(寫・寶龜院)
 傳授開書二卷(寫・高大)
 傳授口決二帖(寫・寶龜院)……………賴珍

No. 2487

治承記(一卷) [大・四四]

- ①(日) Jisho-ki 三寶院傳法灌頂私記
 ②日本(治承) A.D. 1179 勝賢撰
 ③(原)川崎辨龍藏寫本〔校〕無
 ④(一)受者加持……………四四
 (一)支度……………四四
 (二)香樂等……………四四
 (三)佛供等……………四四
 (四)護摩……………四四
 (五)布施等……………四四
 (六)鑿前……………四四
 (七)鎮守讀經……………四四
 (八)讚業等諸書……………四四
 (九)大阿闍梨加行……………四四
 (一〇)灌頂擇支干……………四四
 (一一)兼日用意……………四四
 (一二)開伽水……………四四
 (一三)削枝木……………四四
 (一四)五色絲……………四四
 (一五)三摩耶戒道場莊嚴……………四四
 (一六)三昧耶戒要……………四四
 (一七)諸僧裝束……………四四
 (一八)受者參入大阿闍梨房……………四四
 (一九)立列次第……………四四
 (二〇)大阿闍梨登座作法……………四四

- (二)教授師起本座從後入……………四八
 (三)唱師乍本座出唱……………四八
 (四)受者表白……………四八
 (五)大阿闍梨以香水洒新阿闍梨頂……………四八
 (六)楊枝打……………四八
 (七)金剛緣移受者三昧臂……………四八
 (八)授與金剛水……………四八
 (九)誦經導師……………四八
 (一〇)諸僧退去……………四八
 (一一)內道場莊嚴圖……………四八
 (一二)初夜作法金剛界……………四八
 (一三)護摩……………四八
 (一四)神供……………四八
 (一五)後夜胎藏界……………四八
 (一六)後朝列等作法……………四八
 (一七)後朝鑾……………四八
 (一八)御布施……………四八
 (一九)鎮守讀經……………四八
 (二〇)僧供等……………四八
 ⑤口訣一冊(寫・金剛三昧院・寶龜院)……………中觀
 略抄一冊(寫・寶善提院)

No. 2488

澤鈔(十卷) [大・四三]

- ①(日) Takusho 十卷鈔
 ②日本(大治元)建久 A.D. 1186—1198 覺成記
 (久安)建仁 A.D. 1150—1202 守覺親王輯
 ③(原)仁和寺塔頭藏古寫本〔校〕智山專門學校藏寫本
 ④一如來(一)……………四三
 (一)阿闍……………四三
 (二)寶生……………四三
 (三)阿彌陀……………四三
 (四)釋迦……………四三
 (五)藥師……………四三

(六)佛眼	四三
二佛頂(一)	四六
(一)大佛頂	四六
(二)金輪	四六
(三)尊勝	四七
(四)光明真言	四七
(五)後七月	四八
三經(一)	四九
(一)孔雀經	四九
(二)仁王經	五〇
(三)請雨經	五〇
(四)法華經	五一
(五)理趣經	五一
(六)六字經	五二
四觀音(一)	五二
(一)聖觀音	五二
(二)千手	五三
(三)馬頭	五三
(四)十一面	五三
(五)准胝	五四
(六)如意輪	五四
(七)不空羂索	五五
(八)白衣	五五
(九)藥水	五五
(一〇)大勢至	五六
五菩薩(一)	五六
(一)延命	五六
(二)普賢延命	五六
(三)五秘密	五七
(四)普賢	五七
(五)五大虚空藏	五七
(六)八字文殊	五七
(七)五字文殊	五八
(八)彌勒	五八
(九)臨來	五八

(一〇)地藏	四九
(一)轉法輪	四九
大明王(六)	五〇
(一)不動	五〇
(二)降三世	五一
(三)軍荼利	五一
(四)大威德	五二
(五)金剛夜叉	五二
(六)愛染王	五三
(七)烏鵲摩	五三
(八)金剛童子	五三
七天等(七)	五三
(一)毘沙門	五三
(二)吉祥天	五三
(三)瑠璃天	五三
(四)水天	五三
(五)地天	五三
(六)密天	五三
(七)十二天	五三
(八)阿梨市	五三
(九)童子經	五三
八星宿(八)	五三
(一)北斗	五三
(二)本命星供	五三
(三)當年星供	五三
九作法(九)	五三
(一)地鎮	五三
(二)續壇	五三
(三)略念誦	五三
(四)南向作法	五三
(五)御加持	五三
(六)御衣木加持	五三
(七)神加持	五三
(八)產兒浴湯加持	五三
(九)鉢作法	五三

(一〇)手洗加持	四九
(一)柴洗手	四九
(二)刷作法	四九
(三)隱形法	四九
(四)穢時結界	四九
(五)降伏諸魔法	四九
(六)神供	四九
(七)施餓鬼	四九
(八)建塔	四九
五雜(一〇)	四九
(一)御遺告口傳	四九
(二)十八日觀音供	四九
(三)受者加持	四九
(四)高座加持	四九
(五)小供養法	四九
(六)無言行道	四九
(七)灌頂支分	四九
(八)教授用意	四九
(九)護摩	四九
(一〇)瑤祇經印明	四九

No. 2483

秘鈔 (十八卷) [大・中・小]

①(日) H. 286

②日本(大治元—建久元 A.D. 1150—1198) 覺賢記
(久安元—建仁三 A.D. 1150—1202) 守覺親玉轉

③(原) 仁和寺塔頭藏古寫本 [校] 天保二年寫智積院藏本

④(一)阿闍(一) 四九

(三)寶生(一) 四九

(三)阿彌陀(一) 四九

(四)釋迦(一) 四九

(五)藥師(一) 四九

(六)佛眼(一) 四九

(七)大佛頂(一) 四九

(八)金輪尊勝(二)	四九
(九)光明真言(三)	四九
(一〇)後七日(三)	四九
(一一)孔雀經(四)	五〇
(一二)仁王經(四)	五〇
(一三)請雨經(五)	五〇
(一四)法花經(六)	五一
(一五)理趣經(六)	五一
(一六)六字(七)	五一
(一七)聖觀音(八)	五一
(一八)千手(八)	五一
(一九)馬頭(八)	五一
(二〇)十一面(八)	五一
(二一)准胝(八)	五一
(二二)如意輪(八)	五一
(二三)不空羂索(八)	五一
(二四)白衣(八)	五一
(二五)藥衣(八)	五一
(二六)大勢至(八)	五一
(二七)延命(九)	五一
(二八)普賢延命(九)	五一
(二九)五秘密(九)	五一
(三〇)五大虛空藏(九)	五一
(三一)康寧藏(一〇)	五一
(三二)普賢(一一)	五一
(三三)文殊(一一)	五一
(三四)五字(一一)	五一
(三五)八字(一一)	五一
(三六)彌勒(一一)	五一
(三七)大勝金剛(一一)	五一
(三八)隨求(一一)	五一
(三九)地藏(一一)	五一
(四〇)轉法輪(一一)	五一
(四一)不動(一二)	五一
(四二)降世(一二)	五一

(四三)軍荼利(一二)	五一
(四四)大威德(一二)	五一
(四五)金剛夜叉(一二)	五一
(四六)毘瑟沙摩(一二)	五一
(四七)金剛童子(一二)	五一
(四八)跋都(四)	五一
(四九)太元(五)	五一
(五〇)天等通用大密(六)	五一
(五一)毘沙門(二)	五一
(五二)吉祥天(二)	五一
(五三)焰摩天(二)	五一
(五四)水天(二)	五一
(五五)地天(二)	五一
(五六)聖天(二)	五一
(五七)上天(二)	五一
(五八)阿利帝(二)	五一
(五九)童子經(二)	五一
(六〇)北斗(二)	五一
⑥ c. No. 2496 秘鈔問答	
No. 2490	
異尊抄(二卷)	
① [口] Isoratho 異尊	
② 日本(久安) 建仁=A.D. 1150-1202 守覺親王撰	
抄	
③ [原] 天保三年寫智積院藏寫本 [校] 無	
④ (一)守護(上)	
⑤ (二)寶樓(上)	
⑥ (三)心經(上)	
⑦ (四)無垢淨光(上)	
⑧ (五)熾盛光(上)	
⑨ (六)多羅(上)	
⑩ (七)香王(上)	
⑪ (八)青頸(上)	
⑫ (九)阿摩提(上)	

(一〇)持世(上)	五一
(一一)般若(上)	五一
(一二)藥王(上)	五一
(一三)龍樹(上)	五一
(一四)烏鳴(上)	五一
(一五)滅惡趣(上)	五一
(一六)圓滿金剛(上)	五一
(一七)帝釋(下)	五一
(一八)四天王(下)	五一
(一九)最勝太子(下)	五一
(二〇)妙見(下)	五一
(二一)辨才天(下)	五一
(二二)呪賊經(下)	五一
(二三)畢里孕迦羅(下)	五一
(二四)金翅鳥(下)	五一
(二五)摩利支(下)	五一
(二六)自在(下)	五一
(二七)藥盧利(下)	五一
(二八)大黑天神(下)	五一
(二九)寶藏天(下)	五一
(三〇)伎藝天(下)	五一
No. 2491	
右記(二卷)	
① [口] U-i	
② 日本(久安) 建仁=A.D. 1150-1202 守覺親王撰	
③ [原] 太秦廣隆寺藏寫本 [校] 無	
④ (一)重形等消息事	
⑤ (二)老若印乙消息事	
No. 2492	
左記(二卷)	
① [口] Se-i	
② 日本(久安) 建仁=A.D. 1150-1202 守覺親王撰	
③ [原] 太秦廣隆寺藏寫本 [校] 無	

No. 2493

御記 (一卷) [大六〇]

① (日) Gyo-ki

② 日本 (久安六一建仁) A.D. 1150—1202 守覺親王撰
③ (原) 太秦廣隆寺藏寫本 [校] 無

No. 2494

追記 (一卷) [大六〇]

① (日) Tsai-ki

② 日本 (久安六一建仁) A.D. 1150—1202 守覺親王撰
③ (原) 太秦廣隆寺藏寫本 [校] 無
④ (二) 延大法藏法小野廣澤用意事

No. 2495

薄雙紙 (十六卷) [大六〇]

① (日) Usu-doshi

② 日本 (應保十一寛政) A.D. 1162—1231 成實撰
③ (原) 醍醐三寶院藏古寫本 [校] 無
④ (初重)

- 一 諸佛 (一) 六〇
- (一) 藥師 (一) 六〇
- (二) 阿彌陀 (一) 六三
- (三) 阿彌陀道場觀 (一) 六三
- (四) 釋迦 (一) 六三
- (五) 光明真言 (一) 六三
- (六) 佛眼 (一) 六三
- 二 佛頂普通 (一) 六三
- (一) 金輪 (一) 六三
- (二) 尊勝 (一) 六三
- 三 諸經 (一) 六四
- (一) 法花 (一) 六四
- (二) 理趣經 (一) 六五
- (三) 理趣經段段印 (一) 六五
- (四) 寶樓閣 (一) 六五

- (五) 六字經 (一) 六五
- (六) 雨寶陀羅尼 (一) 六六
- (七) 寶篋印經 (一) 六六
- (八) 心經 (一) 六六
- (九) 菩提場經 (一) 六六
- (一〇) 無法淨光 (一) 六六
- (一一) 呪願經 (一) 六六
- (一二) 壽命經 (一) 六六
- (一三) 童子經 (一) 六六
- 四 觀音 (一) 六六
- (一) 六觀音 (一) 六六
- (二) 不空觀音 (一) 六六
- 五 諸文殊 (一) 六六
- (一) 八字文殊 (一) 六六
- (二) 五字文殊 (一) 六六
- (三) 文殊法 (一) 六六
- 六 諸菩薩 (一) 六六
- (一) 五藏菩薩 (一) 六六
- (二) 虛空藏 (一) 六六
- (三) 普賢 (一) 六六
- (四) 普賢延命 (一) 六六
- (五) 延命 (一) 六六
- (六) 地藏 (一) 六六
- (七) 彌勒 (一) 六六
- (八) 勢至 (一) 六六
- (九) 隨求 (一) 六六
- 七 諸明王 (一) 六六
- (一) 五大尊 (一) 六六
- (二) 愛染明王 (一) 六六
- (三) 愛染道場觀 (一) 六六
- (四) 烏瑟沙摩 (一) 六六
- (五) 金剛童子 (一) 六六
- 八 諸天 (一) 六六
- (一) 北斗 (一) 六六
- (二) 屬星 (一) 六六

- (三) 焰魔天 (一) 六六
- (四) 十二天 (一) 六六
- (五) 聖天 (一) 六六
- (六) 神供 (一) 六六
- (七) 施餉鬼 (一) 六六
- (八) 毘沙門 (一) 六六
- (九) 水天 (一) 六六
- (一〇) 地天 (一) 六六
- (一一) 吉祥天 (一) 六六
- 〔一重〕
- 九 諸佛 (一) 六六
- (一) 阿彌陀 (一) 六六
- (二) 定光佛 (一) 六六
- (三) 寶生尊 (一) 六六
- (四) 阿闍法 (一) 六六
- (五) 善名稱吉祥 (一) 六六
- 一〇 諸佛頂 (一) 六六
- (一) 大佛頂 (一) 六六
- (二) 大勝金剛 (一) 六六
- (三) 熾盛光 (一) 六六
- (四) 白傘蓋 (一) 六六
- 一 諸經 (一) 六六
- (一) 孔雀經 (一) 六六
- (二) 守護經 (一) 六六
- (三) 止風雨經 (一) 六六
- 二 諸觀音 (一) 六六
- (一) 正觀音 (一) 六六
- (二) 千手 (一) 六六
- (三) 七尾如意輪 (一) 六六
- (四) 都表如意輪 (一) 六六
- (五) 白衣 (一) 六六
- (六) 藥衣 (一) 六六
- (七) 水月 (一) 六六
- (八) 楊柳 (一) 六六
- (九) 阿摩提多羅 (一) 六六

(一〇)多羅(八)	六三
(一一)南頭(八)	六四
(一二)香土(四)	六四
三 諸支殊(五)	六四
(一)一字支殊(五)	六四
(二)六字支殊(五)	六五
(三)八字支殊(五)	六五
四 諸支殊(八)	六五
(一)金剛薩埵(六)	六五
(二)五大虚空藏(六)	六五
(三)求聞持(六)	六六
(四)滅惡趣(六)	六六
(五)般若(六)	六六
(六)持世(六)	六七
(七)樂王(六)	六七
(八)馬鳴(六)	六七
(九)龍樹(六)	六七
五 諸明王(七)	六七
(一)密宅(七)	六七
(二)安樂(七)	六七
(三)不動(七)	六八
(四)燒八千般若作法(七)	六八
(五)愛樂下法(七)	六八
六 諸天(八)	六八
(一)妙見(八)	六八
(二)梵天(八)	六八
(三)水迦羅天(八)	六八
(四)太山府君(八)	六八
(五)最勝太子(八)	六八
(六)伎藝天(八)	六八
(七)辨才天(八)	六八
(八)摩利支天(八)	六八
(九)寶賢利(八)	六八
(一〇)大自在天(八)	六八
(一一)四天王(八)	六八

(二)大黑天神(〇)	六八
(三)水獻天(〇)	六八
(四)寶藏天女(〇)	六八
(五)迦樓羅天(〇)	六八
(六)深砂神(〇)	六八
(七)帝釋(〇)	六八
(八)五十大(〇)	六八
(九)阿利帝(〇)	六八
⑤ D. No. 2963 薄草子口決	六八
讀曲等書一帖(寫・寶龜院)	六八
尊法傳授記一卷(寫・高大)	六八
口決一卷(寫・高大)	六八
傳授	六八
初重開書一卷(寫・正大)	六八
初重口決三卷(寫・京大)	六八
初重幸開記一卷(刊・正大)	六八
開書二冊(寫・金剛三昧院)	六八
傳授要意九卷	六八
諸尊法散佚紙一冊(寫・寶龜院)	六八
口決二十一卷(寫・寶龜院・高大)	六八
口決三卷	六八
口決一卷	六八
口決二卷	六八
口決諸尊法抄一卷	六八
口傳鈔一冊(寫・金剛三昧院・寶龜院)	六八
口筆一帖(寫)	六八
私記二十三卷(口筆・谷大)	六八
私記二卷(寫・京大)	六八
諸尊法手鑑二卷(寫・高大)	六八
諸尊法傳授記一冊(寫)	六八
普通未開記一冊(寫)	六八

⑥ 日本(建久 A.D. 1196) 成賢口(大福元 A.D. 1233) 道教記	六八
⑦ 原) 大正大學藏寫本 (校) 安永六年寫大正大學藏別本	六八
⑧ (一) 兩智法部主事(一)	六八
(二) 兩智法部主事(二)	六八
(三) 如意輪法密事(一)	六八
(四) 慧星御祈用心事(一)	六八
(五) 五古獨古事(一)	六八
(六) 遍智院灌頂堂事(一)	六八
(七) 遍智院灌頂堂事(二)	六八
(八) 須臾口決事(一)(日)	六八
(九) 同聖灌頂事(一)	六八
(一〇) 金剛樂又法事(一)	六八
(一一) 辨供事(一)	六八
(一二) 供養事(一)	六八
(一三) 阿彌陀法事(一)	六八
(一四) 金輪真計讀加孔雀明王真言事(一)	六八
(一五) 片煙作法事(一)	六八
(一六) 後夜念誦事(一)	六八
(一七) 佛眼法事(一)	六八
(一八) 授印可事(一)	六八
(一九) 轉法輪法事(一)	六八
(二〇) 如法尊勝事(一)	六八
(二一) 如法云事(一)	六八
(二二) 後七日事(一)	六八
(二三) 御齋會本會事(一)	六八
(二四) 不動法九微事(一)	六八
(二五) 大界呪事(一)	六八
(二六) 銀錢事(一)	六八
(二七) 不灌鈴事(一)	六八
(二八) 一法界事(一)	六八
(二九) 仁王經法事(一)	六八
(三〇) 毘沙門法事(一)	六八
(三一) 北斗法事(一)	六八

No. 296
遍口鈔 (六卷)
〇 [二] Hen-ku-shu

〔大・六二〕

(三) 聖天供事(一).....	六六
(三) 炎魔天供事(三).....	六六
(三) 天等供法施事(三).....	六六
(三) 童子經書寫事(三).....	六六
(三) 兩音法事(三).....	六六
(三) 普賢延命法事(三).....	六六
(三) 六字曼荼羅事(三).....	六六
(三) 如意寶珠事(三).....	六六
(三) 指掌事(三).....	六六
(三) 轉法輪法事(三).....	六六
(三) 離前事(三).....	六六
(三) 丁行法別別加持事(三).....	六六
(三) 結緣灌頂大阿闍梨作法事(三).....	六六
(三) 無言行道事(三).....	六六
(三) 九正真字觀事(三).....	六六
(三) 三都灌頂事(三).....	六六
(三) 避蛇法事(三).....	六六
(三) 八山事(三).....	六六
(三) 竹木目事(三).....	六六
(三) 北斗法用八葉印事(三).....	六六
(三) 四葉華印事(三).....	六六
(三) 初心弟子可授法年輪事(三).....	六六
(三) 結界明王事(三).....	六六
(三) 北斗總印當七星事(三).....	六六
(三) 丁行事(三).....	六六
(三) 一對觀事(三).....	六六
(三) 又丁行事(三).....	六六
(三) 丁行形像事(三).....	六六
(三) 胎藏界五輪成身事(三).....	六六
(三) 字輪觀事(三).....	六六
(三) 光明眞言加句事(三).....	六六
(三) 奧妙子平法事(三).....	六六
(三) 土心水師事(三).....	六六
(三) 精進事(三).....	六六

(三) 結界王閣事(三).....	六六
(三) 兩界十八道等授弟子事(三).....	六六
(三) 灌頂道具臂劍事(三).....	六六
(三) 灌頂道具片供事(三).....	六六
(三) 本命日星供事(三).....	六六
(三) 星供補加安摩天眞言事(三).....	六六
(三) 持彼事(三).....	六六
(三) 人形杆事(三).....	六六
(三) 愛染樂變事(三).....	六六
(三) 不動本尊加持事(三).....	六六
(三) 救蛇苦經法事(三).....	六六
(三) 乳木寸法事(三).....	六六
(三) 〇〇法事(三).....	六六
(三) 後七日法事(三).....	六六
(三) 六字經法事(三).....	六六
(三) 尊勝曼荼羅事(三).....	六六
(三) 後七日加持香水事(三).....	六六
(三) 蠟燭作機事(三).....	六六
(三) 星供轉作事(三).....	六六
(三) 須事(三).....	六六
(三) 太元法事(三).....	六六
(三) 須臾口決事(三).....	六六
(三) 甲本卷第六缺	六六
No. 2497	
實錄鈔 (一卷)	[大・中]
① (日) 三才三才 虛往實歸鈔、月抄	
② 日本 (寛喜三 A.D. 1131) 深賢集	
③ (原) 享保七年島大谷大學藏本 (校) 無	
④ (一) 阿彌陀	七三
(二) 大佛頂	七三
(三) 延命	七三
(四) 六字文	七三
(五) 金剛童子	七三
(六) 一字文	七三

(七) 六字法	七四
(八) 寶鏡	七四
(九) 樓閣	七四
(一〇) 附費	七四
(一一) 無垢淨光	七四
(一二) 光明眞言	七四
(一三) 法華	七四
(一四) 丁行	七四
(一五) 瑜祇經	七四
(一六) 如法尊勝	七四
(一七) 金剛夜叉	七四
(一八) 開眼事	七四
(一九) 車去輪	七四
(二〇) 別樂	七四
(二一) 新雨法	七四
(二二) 〇〇	七四
(二三) 仁王	七四
(二四) 救蛇苦	七四
(二五) 普賢延命	七四
(二六) 五藏密	七四
(二七) 五大虛空	七四
(二八) 施餓鬼	七四
(二九) 寶藏(目)	
(三〇) 水數(目)	
(三一) 大黑(目)	七五
(三二) 吉祥天	七五
(三三) 觀天	七五
(三四) 十天	七五
(三五) 十二天	七五
(三六) 水天	七五
(三七) 十五童子	七五
(三八) 經事(目)	
(三九) 多聞	七五
(四〇) 佛眼	七五
(四一) 攝眼婦女	七五
(四二) 尊勝	七五

(四三) 八大菩薩事	七二
(四四) 下手	七二
(四五) 不動	七二
(四六) 八十枚	七二
(四七) 大威	七二
(四八) 北斗	七二
(四九) 兩界懸殊事	七二
(五〇) 金界事	七二
(五一) 胎界事	七二
(五二) 離作業	七二
(五三) 小聖所	七二
(五四) 鎮壇	七二
(五五) 諸加事	七二
(五六) 兩界等授時事	七二
(五七) 電四方名事	七二
(五八) 念誦中間立座	七二
(五九) 泥塔	七二
(六〇) 佛布施	七二
(六一) 卷數讀事	七二
(六二) 丁字	七二
(六三) 加樓羅觀	七二
(六四) 三摩波多	七二
(六五) 火頭明王	七二
(六六) 喜無畏	七二
(六七) 散杖	七二
(六八) 慈悲法印	七二
(六九) 不容諸龍智許	七二
(七〇) 東寺舍利失時祈事	七二
(七一) 五山本旨	七二
(七二) 大日劍印二本	七二
(七三) 大威金剛因緣繪	七二
(七四) 旅宿持書	七二
(七五) 理性房	七二
(七六) 今案明題	七二
(七七) 靜遍談	七二

幸心鈔 (五卷)

No. 2498

(大正四)

(一) 產生雜事	七五
(二) 御素木	七五
(三) 不容忿怒王事	七五
(四) 微頂事	七五
(五) 結緣灌頂事	七五
(六) 日本 (建久一弘長 A.D. 1192-1263) 覺快記	七五
(七) 建保三 勘治 1211-1219 親快記	七五
(八) 享保七年島大谷大學藏本 [校] 正徳二年寫	七五
(九) 山門學校藏本	七五
(一〇) 傳受次第事	七五
(一一) 同作法事	七五
(一二) 觀音段印事	七五
(一三) 千手事	七五
(一四) 十一面事	七五
(一五) 准勝事	七五
(一六) 卒下加持事	七五
(一七) 如意輪事	七五
(一八) 不容諸索事	七五
(一九) 葉衣施願印事	七五
(二〇) 白衣觀音事	七五
(二一) 普賢延命事	七五
(二二) 招魂事	七五
(二三) 五秘密事	七五
(二四) 五大虛空藏事	七五
(二五) 諸尊道場觀廣略事	七五
(二六) 金剛菩薩事	七五
(二七) 阿彌陀三形事	七五
(二八) 釋迦事	七五
(二九) 藥師事	七五
(三〇) 阿闍梨師同異事	七五
(三一) 日光菩薩印事	七五

(三二) 大佛頂事	七五
(三三) 金輪事	七五
(三四) 光明眞言事	七五
(三五) 佛眼事	七五
(三六) 法花法事	七五
(三七) 理趣經法事	七五
(三八) 大勝金剛事	七五
(三九) 願求事	七五
(四〇) 彌勒曼陀羅事	七五
(四一) 普賢事	七五
(四二) 文殊事	七五
(四三) 求聞持事	七五
(四四) 地藏事	七五
(四五) 不動事	七五
(四六) 降 世事	七五
(四七) 金剛童子事	七五
(四八) 毘沙門事	七五
(四九) 水天事	七五
(五〇) 十二天事	七五
(五一) 吉祥天事	七五
(五二) 聖天事	七五
(五三) 水歡喜天	七五
(五四) 北斗事	七五
(五五) 三九秘密事	七五
(五六) 本命宿事	七五
(五七) 炎魔大事	七五
(五八) 尊星下事	七五
(五九) 婆娑婆陀夜大事	七五
(六〇) 土公供事	七五
(六一) 星供等歸蠟燭事	七五
(六二) 印佛事	七五
(六三) 諸加持事	七五
(六四) 觀加持事	七五
(六五) 御衣木加持事	七五

(五)帶加持(一).....	七五
(六)修法後加持事(一).....	七六
(六)領受事(一).....	七八
(六)五色圓鏡事(一).....	七八
(六)大神供事(一).....	七九
(六)童子經齊寫事(一).....	七九
(六)金剛般若事(一).....	七九
(六)呪眼經(一).....	七九
(六)壽延經事(一).....	七九
(六)泥塔供養事(一).....	七九
(六)許可作法事(一).....	七九
(六)五色糸事(一)(目).....	七九
(七)灌頂三昧耶戒事(一).....	七九
(七)傳受目六等(一)(目).....	七九
(七)同難問答事(一).....	七九
(七)如法愛染王事(一).....	七九
(七)敬愛普通(一).....	七九
(七)如法算勝事(一).....	七九
(七)孔雀法經(一).....	七九
(七)同法事(一).....	七九
(七)仁王經法事(一).....	七九
(七)D.S.(一).....	七九
(七)轉法輪事(一).....	七九
(七)六字法事(一).....	七九
(七)同法事(一).....	七九
(七)愛染王事(一).....	七九
(七)同法事(一).....	七九
(七)太元法事(一).....	七九
(七)同法事(一).....	七九
(七)同法事(一).....	七九
(七)後七日事(一).....	七九
(七)請雨經法事(一).....	七九
(七)付諸尊壇場可存知事(一).....	七九
(七)九重阿字觀事(一).....	七九
(七)印同體異名事(一).....	七九

(六)與願施願施無畏者印事(一).....	七五
(六)白傘蓋印事(一).....	七五
(六)付諸尊種子三形召請發遣事(一).....	七五
(六)結界事(一).....	七五
(六)加持供物印事(一).....	七五
(六)加持淨衣事(一).....	七五
(六)召罪摧印明事(一).....	七五
(六)振鈴作法事(一).....	七五
(六)振鈴間以五古加持事(一).....	七五
(六)飲食燈明印事(一).....	七五
(六)開伽配前後供養事(一).....	七五
(六)七所加持事(一).....	七五
(六)五相成身之時佛身圓滿存知事(一).....	七五
(六)本尊加持可用大日印明事(一).....	七五
(六)散念誦時用佛眼大金一字事(一).....	七五
(六)行法中開立座事(一).....	七五
(六)後供養檢遺花事(一).....	七五
(六)開眼時印明事(一).....	七五
(六)同開眼事(一).....	七五
(六)付理經三昧供養新佛事(一).....	七五
(六)轉佛事(一).....	七五
(六)降三世勝三世事(一).....	七五
(六)造次用意事(一).....	七五
(六)榮手水事(一).....	七五
(六)護摩事(一).....	七五
(六)護摩乳木作法事(一).....	七五
(六)阿羅摩事(一).....	七五
(六)內護摩觀事(一).....	七五
(六)內護摩事(一).....	七五
(六)大小法存知事(一).....	七五
(六)結緣灌頂事(一).....	七五
(六)付法傳來事(一).....	七五
(六)飽後僧正授法事(一).....	七五
(六)三法三御子事(一).....	七五
(六)真如觀王御事(一).....	七五

(六)三部印明事(一).....	七五
(六)平救阿闍梨事(一).....	七五
(六)祕宗雜談事(一).....	七五
(六)清瀨御事(一).....	七五
(六)智證大師事(一).....	七五
(六)八家祕錄事(一).....	七五
(六)雜雜事(一).....	七五
(六)在家出家受戒事(一).....	七五
(六)異尊(一)(目).....	七五
(六)守護經法事(一).....	七五
(六)心經法事(一).....	七五
(六)多羅尊事(一).....	七五
(六)青頸事(一).....	七五
(六)阿摩提事(一).....	七五
(六)持世事(一).....	七五
(六)馬鳴事(一).....	七五
(六)滅惡趣事(一).....	七五
(六)圓滿金剛事(一).....	七五
(六)帝釋事(一).....	七五
(六)摩里孕迦羅事(一).....	七五
(六)金翅鳥事(一).....	七五
(六)摩利支天事(一).....	七五
(六)義理利家女事(一).....	七五
(六)大黑天神事(一).....	七五
(六)寶月如來念誦事(一).....	七五

傳法灌頂私記 (三卷)

〔天・五〕

No. 2429

①〔日〕Daei-kyan-joshiki 灌頂私記、灌頂教碑

記、灌頂抄、灌頂手鑑

②日本(弘安10 A.D. 1287) 教拜記

③〔原〕延享元年馬大正大學藏本〔校〕無

④〔一〕傳法灌頂初夜作法金剛界(上).....

⑤〔二〕傳法灌頂三摩耶戒作法(中).....

⑥〔三〕傳法灌頂後夜作法胎藏界(下).....

No. 2560

四卷(四卷)

(大・六九)

- ①(日)Sinhwa 四卷書、本師口
 ②日本(保安元)建仁三A.D. 1130 興然撰
 ③(原)智山專門學校藏寫本「校」無
 ④(轉法輪) 七六
 (一)佛眼(一) 七六
 (二)金輪(一) 七六
 (三)大佛頂(一) 七六
 (四)如法愛樂王(一) 七六
 (五)樂愛王(一) 七六
 (六)五大虛空藏(一) 七六
 (七)彌勒(一) 七六
 (八)圓滿金剛(一) 七六
 (九)七星如意輪(一) 七六
 (一〇)八字文殊(一) 七六
 (一一)六字文殊(一) 七六
 (一二)五字文殊(一) 七六
 (一三)一字文殊(一) 七六
 (一四)太元(一) 七六
 (一五)大金剛輪(一) 七六
 (一六)許可(一) 七六
 (一七)法花經法(一) 七六
 (一八)仁王經法(一) 七六
 (一九)寶篋印經法(一) 七六
 (二〇)孔雀經法(一) 七六
 (二一)普賢延命(一) 七六
 (二二)光明真言法(一) 七六
 (二三)理趣經法(一) 七六
 (二四)寶樓閣法(一) 七六
 (二五)守護經法(一) 七六
 (二六)六字法(一) 七六
 (二七)請雨經法(一) 七六
 (二八)止雨風法(一) 七六

- (二九)延命法(一) 七六
 (三〇)無垢淨光(一) 七六
 (三一)五秘密(一) 七六
 (三二)如法尊勝(一) 七六
 (三三)後七日(一) 七六
 (三四)隨求法(一) 七六
 (三五)心經法(一) 七六
 (三六)轉經御修法(一) 七六
 (三七)護摩壇作法(一) 七六
 (三八)尊勝法(一) 七六
 (三九)佛舍利法(一) 七六
 (四〇)大勝金剛法(一) 七六
 (四一)晦日御金誦(一) 七六
 (四二)寶珠法(一) 七六
 (四三)十八日觀百供(一) 七六
 (四四)遺告口傳(一) 七六
 (四五)普提場法(一) 七六
 (四六)出生無邊法(一) 七六
 (四七)經迎法(一) 七六
 (四八)多寶法(一) 七六
 (四九)藥師(一) 七六
 (五〇)不動(一) 七六
 (五一)降三世(一) 七六
 (五二)軍荼利(一) 七六
 (五三)大威德(一) 七六
 (五四)金剛藥叉(一) 七六
 (五五)烏鵲沙摩(一) 七六
 (五六)無能勝(一) 七六
 (五七)阿彌陀(一) 七六
 (五八)聖觀音(一) 七六
 (五九)千手(一) 七六
 (六〇)千臂觀音(一) 七六
 (六一)馬頭(一) 七六
 (六二)十一面(一) 七六
 (六三)准胝(一) 七六

- (六四)不空羂索(一) 八〇
 (六五)如意輪(一) 八〇
 (六六)金剛童子(一) 八〇
 (六七)三衣印(一) 八〇
 (六八)金剛菩薩(一) 八〇
 (六九)般若菩薩(一) 八〇
 (七〇)地銀(一) 八〇
 (七一)那羅延天(一) 八〇
 (七二)摩利支天(一) 八〇
 (七三)北斗(一) 八〇
 (七四)金翅鳥王(一) 八〇
 (七五)曼曼梨蘭女(一) 八〇
 (七六)白衣(一) 八〇
 (七七)藥衣領(一) 八〇
 (七八)多羅葉(一) 八〇
 (七九)摩羅(一) 八〇
 (八〇)青頸觀音(一) 八〇
 (八一)毘沙門(一) 八〇
 (八二)吉祥天(一) 八〇
 (八三)訶利帝母(一) 八〇
 (八四)呪賊經(一) 八〇
 (八五)寶藏天(一) 八〇
 (八六)北斗支度(一) 八〇
 (八七)聖天(一) 八〇
 (八八)求聞持(一) 八〇
 (八九)羅刹天(一) 八〇
 (九〇)童子經書寫作法(一) 八〇
 (九一)十五童子供(一) 八〇
 (九二)小野圓護(一) 八〇
 (九三)隨求書寫樣(一) 八〇
 (九四)新佛始事(一) 八〇
 (九五)御衣木加持(一) 八〇
 (九六)加持妊者帶事(一) 八〇
 (九七)小兒湯加持(一) 八〇
 (九八)牛黃加持(一) 八〇

(10) 加持飲食作法(四)	八四
(10) 願書作法(四)	八四
(10) 治小兒夜啼方(四)	八四
(10) 手水加持(四)	八四
(10) 御加持作法(四)	八四
(10) 錫佛作法(四)	八四
(10) 齋祕法(四)	八四
(10) 水天法(四)	八四
(10) 馬鳴法(四)	八四
(10) 妙見法(四)	八四
(10) 辨才天(四)	八四
(10) 地天(四)	八四
(10) 功德天(四)	八四
(10) 聖手水(四)	八四
(10) 略念誦(四)	八四
(10) 炎魔天(四)	八四
(10) 護摩(四)	八四
(10) 曼荼羅供(四)	八四
(10) 時食作法(四)	八四

No. 2501

師口 (四卷)

〔大・八元〕

①〔日〕Shin 眞言集、新師口

②日本(承安)一正元元 A.D. 1172-1259) 榮然撰

③〔原〕智山專門學校藏寫本〔校〕無

④〔日〕藥師(一)

(1) 阿彌陀(一)	八元
(1) 孔雀(一)	八元
(1) 守護(一)	八元
(1) 能淨眼(一)	八元
(1) 阿闍(一)	八元
(1) 寶生(一)	八元
(1) 釋迦(一)	八元
(1) 佛眼(一)	八元
(1) 金輪(一)	八元

(1) 尊勝(一)	八元
(1) 仁王(一)	八元
(1) 請雨(一)	八元
(1) 出生無邊(一)	八元
(1) 六字(一)	八元
(1) 同供(一)	八元
(1) 十五童子(一)	八元
(1) 童子經供養(一)	八元
(1) 延命(一)	八元
(1) 八字(一)	八元
(1) 同鎮(一)	八元
(1) 五字(一)	八元
(1) 文殊五十萬邊(一)	八元
(1) 一臂(一)	八元
(1) 求聞持(一)	八元
(1) 壽合經(一)	八元
(1) 雨寶(一)	八元
(1) 無垢淨光(一)	八元
(1) 地祇(一)	八元
(1) 彌勒(一)	八元
(1) 虛空藏(一)	八元
(1) 五大虛空藏(一)	八元
(1) 求聞持(一)	八元
(1) 般若菩薩(一)	八元
(1) 金剛王(一)	八元
(1) 聖觀音(一)	八元
(1) 千手(一)	八元
(1) 馬頭(一)	八元
(1) 毘俱胝(一)	八元
(1) 大勢至(一)	八元
(1) 持世(一)	八元
(1) 馬鳴(一)	八元
(1) 滅惡趣(一)	八元
(1) 十一面(一)	八元

(1) 准影(一)	八元
(1) 如意輪(一)	八元
(1) 不空羂索(一)	八元
(1) 光明真言(一)	八元
(1) 寶珠(一)	八元
(1) 後七日(一)	八元
(1) 長者作法(一)	八元
(1) 後七日(一)	八元
(1) 千手變(一)	八元
(1) 大威德(一)	八元
(1) 白衣(一)	八元
(1) 多羅(一)	八元
(1) 耶輸多羅(一)	八元
(1) 佛舍利(一)	八元
(1) 觀音供(一)	八元
(1) 太元(一)	八元
(1) 大威德法(一)	八元
(1) 地藏(一)	八元
(1) 藥樂王(一)	八元
(1) 平等(一)	八元
(1) 降三世(一)	八元
(1) 金剛夜叉(一)	八元
(1) 烏鵲沙婆(一)	八元
(1) 步櫛(一)	八元
(1) 星供私次第(一)	八元
(1) 不動(一)	八元
(1) 軍婆利(一)	八元
(1) 大威德(一)	八元
(1) 金剛童子(一)	八元
(1) 僧慎爾(一)	八元
(1) 妙見(一)	八元
(1) 星供(一)	八元
(1) 北斗拜(一)	八元
(1) 志神(一)	八元
(1) 辨才天(一)	八元

(八)摩利支(三)	八六
(九)最勝太子(三)	八六
(十)阿利帝(三)	八六
(十一)十五童子供(三)	八六
(十二)童子經供養(三)	八六
(十三)金翅鳥(三)	八六
(十四)小兒湯加持(三)	八六
(十五)神泉讀經(三)	八六
(十六)願書作法(三)	八六
(十七)治小兒夜啼作法(三)	八六
(十八)加持飲食(三)	八六
(十九)吉祥天(三)	八六
(二十)黑耳(三)	八六
(二十一)寶豐利(三)	八六
(二十二)辨才天(三)	八六
(二十三)水迦羅(三)	八六
(二十四)吒羅迦天(三)	八六
(二十五)伎藝天(三)	八六
(二十六)大黑天神(三)	八六
(二十七)帶加持(三)	八六
(二十八)牛王加持(三)	八六
(二十九)安產符(三)	八六
(三十)新佛始事(三)	八六
(三十一)鑄佛作法(三)	八六
(三十二)神供(三)	八六
(三十三)聖天供(三)	八六
(三十四)十一大供(三)	八六
(三十五)施餓鬼(三)	八六
(三十六)理趣三昧(三)	八六
(三十七)兩界供養(三)	八六
(三十八)受茶難供(三)	八六
(三十九)轉經修法(三)	八六
(四十)護摩壇(三)	八六
(四十一)轉經遍數(三)	八六
(四十二)供成修法等事(三)	八六

(一六)結願作法(四)	八六
(一七)諸供破損(四)	八六
(一八)卷數立據(四)	八六
(一九)佛布施(四)	八六
(二〇)理供養(四)	八六
(二一)諸尊通用次第(四)	八六
(二二)念誦中間立座事(四)	八六
(二三)出家作法(四)	八六
(二四)那羅延(四)	八六
(二五)帝釋(四)	八六
(二六)火天(四)	八六
(二七)災魔天(四)	八六
(二八)維利天(四)	八六
(二九)水天(四)	八六
(三十)風天(四)	八六
(三一)毘沙門天(四)	八六
(三二)梵天(四)	八六
(三三)地天(四)	八六
(三四)日天(四)	八六
(三五)月天(四)	八六
(三六)略念誦作法(四)	八六
(三七)樂手水(四)	八六
(三八)解穢法(四)	八六
(三九)菩提心行者作法(四)	八六
(四〇)行法始作法(四)	八六
(四一)驗者用心(四)	八六
(四二)成悉地(四)	八六
(四三)小野圓護(四)	八六
(四四)齋醮法(四)	八六
(四五)飲食加持(四)	八六
(四六)三把加持(四)	八六
(四七)沐浴作法(四)	八六
(四八)病後沐浴湯加持作法(四)	八六
(四九)行人臥作法(四)	八六
(五〇)陰處作法(四)	八六

(五一)加持手水作法(四)	八六
(五二)新衣服加持作法(四)	八六
(五三)御衣木加持御說(四)	八六
(五四)合抄五卷(寫)	八六

榮海、俊然

No. 2502

行法肝葉鈔(三卷)

〔大八八〕

①〔日〕 Gyōhō-kanyōshō	
②日本(寛治=A.D.1565)道範記	
③〔原〕徳川時代刊本〔校〕無	
④〔一〕先壇場莊嚴事(上)	八六
⑤〔二〕房中作法事 淨身齋(上)	八六
⑥〔三〕參道場事(上)	八六
⑦〔四〕至道場門(上)	八六
⑧〔五〕正入道場(上)	八六
⑨〔六〕普禮(上)	八六
⑩〔七〕盤香(上)	八六
⑪〔八〕三金剛觀(上)	八六
⑫〔九〕淨三業三部被甲(上)	八六
⑬〔一〇〕加持香水(上)	八六
⑭〔一一〕灑淨事(上)	八六
⑮〔一二〕加持供物(上)	八六
⑯〔一三〕淨地(上)	八六
⑰〔一四〕淨身(上)	八六
⑱〔一五〕觀物(上)	八六
⑲〔一六〕金剛起(上)	八六
⑳〔一七〕普禮(上)	八六
㉑〔一八〕神分(上)	八六
㉒〔一九〕一切恭敬敬禮(上)	八六
㉓〔二〇〕五悔(上)	八六
㉔〔二一〕勸請發願一事上初後名也(上)	八六
㉕〔二二〕普供養三力(上)	八六
㉖〔二三〕四無量觀(上)	八六
㉗〔二四〕勝心(上)	八六
㉘〔二五〕大金剛輪(上)	八六

(元)地界(上).....	八三
(元)金剛藏(上).....	八三
(元)道場觀(上).....	八二
(元)七處加持(上).....	八二
(元)大虛空藏(上).....	八二
(元)小金剛輪(上).....	八二
(元)送車格(上).....	八二
(元)請車格(上).....	八二
(元)召請(上).....	八二
(元)四明(上).....	八二
(元)拍掌(上).....	八二
(元)結界(上).....	八二
(元)網界(上).....	八二
(元)火院(上).....	八二
(元)大三摩耶(上).....	八二
(元)羯如(上).....	八二
(元)花座(上).....	八二
(元)振鈴(上).....	八二
(元)五供(中).....	八二
(元)四重祕釋本文(中).....	八二
(元)護(中).....	八二
(元)普供(中).....	八二
(元)三力(中).....	八二
(元)禮佛(中).....	八二
(元)入我我入(中).....	八二
(元)本尊加持(中).....	八二
(元)正念誦(中).....	八二
(元)散念誦(中).....	八二
(元)後供養(中).....	八二
(元)迴向(中).....	八二
(元)解界(中).....	八二
(元)搬運(中).....	八二
(元)拍掌(中).....	八二
(元)三部被甲(中).....	八二
(元)禮佛出堂(中).....	八二

(元)盛行法界(中).....	八六
(元)入摩(下).....	八六

No. 2503

授賢性院有快記 (一卷) [大・五]

- ① [日] Jirō-shō-in-yō-kai-ki
日本(貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 興隆記
- ② [原] 享保十四年寫高野山金剛三昧院藏本
- ③ [校] 無

No. 2504

中院流四度口傳 (四卷) [大・五]

- ① [日] Chū-in-yō-shi-dō-ku-den
日本(貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快記
- ② [原] 大正四年刊本 [校] 無
- ③ (一) 十八道口傳(一)..... 八五
- ④ (二) 金剛界口傳(二)..... 八六
- ⑤ (三) 胎藏界口傳(三)..... 八七
- ⑥ (四) 護摩口傳(四)..... 八五

No. 2505

中院流事 (一卷) [大・五]

- ① [日] Chū-in-yō-no-koto
日本(貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快記
- ② (永德元—寶徳三 A.D. 1381—1451) 成雄記
- ③ [原] 高野山金剛三昧院藏寫本 [校] 無
- ④ 一許可傳法毘沙門大事
- ⑤ 二 瑜祇灌頂事..... 九六
- ⑥ (一) 瑜祇式事..... 九六
- ⑦ (二) 密莊嚴事..... 九六
- ⑧ (三) 印可事..... 九六
- ⑨ (四) 印功能事..... 九六
- ⑩ (五) 印信文官等事..... 九六
- ⑪ (六) 傳法院本堂事..... 九六
- ⑫ (七) 中院灌頂式事..... 九六

No. 2506

中院流大事聞書 (一卷) [大・五]

- ① [日] Chū-in-yō-dai-jikiki-gaki
日本(貞和元—應永三 A.D. 1345—1416) 有快記
- ② (永德元—寶徳三 A.D. 1381—1451) 成雄記
- ③ [原] 元治元年寫高野山金剛三昧院藏本 [校] 無

No. 2507

傳屍病口傳 (一卷) [大・五]

- ① [日] Denshi-byō-ku-den
② [原] 島田乾三郎藏寫本 [校] 無
- ③ (一) 病相..... 九三
- ④ (二) 治病事..... 九三
- ⑤ (三) 讀歎四句事..... 九三
- ⑥ (四) 根本印事..... 九三
- ⑦ (五) 修行事..... 九三

No. 2508

傳屍病灸治 (一卷) [大・五]

- ① [日] Denshi-byō-kyū-ji
② [原] 島田乾三郎藏寫本 [校] 無

No. 2509

偽書論 (一卷) [大・五]

- ① [日] Gishō-ron
② 日本(寛永六 A.D. 1629) 恭長述
- ③ [原] 高山寺藏寫本 [校] 長谷實秀藏寫本

No. 2510

顯密不同頌 (一卷) [大・五]

- ① [日] Ken-mitsu-fu-dō-ju 顯密差別頌 顯密相對頌
- ② 日本(嘉保二—康治) A.D. 1095—1143 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年版本 [校] 無
- ④ 諸註(刊)

No. 2511

眞言宗即身成佛義章 (一卷) [天・三]

- ① [日] Shin-gon-shu-soku-shin-jō-butsu-gi-shō 即身成佛義章
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年版本 [校] 無
- ④ 支譯一冊 (寫・高大) 信然

No. 2512

弘字祕釋 (一卷) [天・六]

- ① [日] A-jō-hishaku
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年版本 [校] 高野山寶藏院藏寫本

No. 2513

弘字義 (一卷) [天・六]

- ① [日] Han-jō-gi
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 大正大學藏前藏教錄之內 [校] 無

No. 2514

五輪九字明祕密釋 (一卷) [天・三]

- ① [日] Go-rin-ku-jō-myo-jū-mitsudaku 輪指行生祕觀
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年刊本 [校] 文二年寫高野山寶藏院藏本

No. 2515

密藏淨土略觀 (一卷) [天・三]

- ① [日] Misu-gon-jō-do-ryak-kan
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年版本 [校] 無

No. 2516

祕密莊嚴傳法灌頂一異義 (一卷) [天・四]

- ① [日] Hi-mitsu-shō-gon-den-bō-kwan-jō-ich-i-gō
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒記
- ③ [原] 大正大學藏版本 [校] 寶曆十五年寫高野山金剛三昧院藏本

No. 2517

十八道沙汰 (一卷) [天・五]

- ① [日] Jū-hachi-dō-sa-ta
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 大正大學藏本 [校] 德治二年寫高野山金剛三昧院藏本

No. 2518

金剛頂經蓮華部心念誦次第沙汰 (一卷) [天・五]

- ① [日] Kōngō-chō-gyō-jen-gō-bu-shin-nen-jō-shi-dai-gō 金剛界沙汰・十金胎沙汰
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 大正大學藏本 [校] 延德二年寫高野山金剛三昧院藏本

No. 2519

胎藏界沙汰 (一卷) [天・三]

- ① [日] Tai-zō-kai-sa-ta
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 大正大學藏本 [校] 德治二年寫高野山金剛三昧院藏本

No. 2520

心月輪祕釋 (一卷) [天・五]

- ① [日] Shin-gwachi-ni-hi-shaku
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰

- ③ [原] 天明三年版本 [校] 高野山金剛三昧院藏古寫本

No. 2521

眞言淨菩提心私記 (一卷) [天・四]

- ① [日] Shin-gon-jō-bō-dai-shin-shiki
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ 日本大藏經眞言密教論章疏卷上
- ④ [原] 明治二十二年刊本 [校] 興教大師全集本

No. 2522

阿彌陀祕釋 (一卷) [天・六]

- ① [日] A-mi-da-hi-shaku
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年版本 [校] 高野山金剛三昧院藏寫本

No. 2523

眞言宗義 (一卷) [天・四]

- ① [日] Shin-gon-shū-gi
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 大正大學藏本 [校] 無

No. 2524

祕密莊嚴不二義章 (一卷) [天・五]

- ① [日] Hi-mitsu-shō-gon-fu-ni-gi-shō
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年版本 [校] 無

No. 2525

眞言三密修行問答 (一卷) [天・四]

- ① [日] Shin-gon-san-mitsu-shū-gyō-mon-dō 三密修行問答
- ② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1143) 覺鑒撰
- ③ [原] 天明三年版本 [校] 無

No. 2526
勸發頌 (一卷) [支・五]

① [日] Kwan-potsu-ju
② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1148) 覺鑒撰
③ [原] 大正大學藏本 [校] 無

No. 2527
密嚴院發露懺悔文 (一卷) [支・三]

① [日] Misu-gon-nih-hor-to-shin-gi-to-mon
② 日本 (嘉保二—康治三 A.D. 1095—1148) 覺鑒撰
③ [原] 天明三年版本 [校] 無

No. 2528
諸宗教理同異釋 (一卷) [支・五]

① [日] Sho-shu-kyo-i-do-i-shaku
② 日本 (建治三 A.D. 1376) 賴瑜撰
③ [原] 明曆三年刊大正大學藏本 [校] 無

No. 2529
十八道口決 (一卷) [支・六]

① [日] Jitachi-do-ku-keisu 十八道面受口決鈔
② 日本 (嘉祿二—嘉元二 A.D. 1226—1264) 賴瑜撰
③ [原] 元祿二年寫大正大學藏本 [校] 鎌倉末期寫
高野山寶龜院藏本

No. 2530
野金口決鈔 (一卷) [支・七]

① [日] Ya-kon-ku-keisu-sho
② 日本 (弘長元 A.D. 1261) 賴瑜撰
③ [原] 元祿二年寫大正大學藏本 [校] 高野山寶龜
院藏寫本

No. 2531
野胎口決鈔 (一卷) [支・七]

① [日] Ya-tai-ku-keisu-sho
② 日本 (弘長元 A.D. 1261) 賴瑜撰
③ [原] 元祿二年寫大正大學藏本 [校] 高野山寶龜
院藏寫本

No. 2532
護摩口決 (一卷) [支・八]

① [日] Gomo-ku-keisu
② 日本 (弘長三 A.D. 1262) 賴瑜撰
③ [原] 大正大學藏寫本 [校] 延慶二年寫高野山寶
龜院藏本

No. 2533
金界發惠抄 (三卷) [支・六]

① [日] Kon-kai-hot-te-sho 金剛界發惠抄・金剛發
惠抄
② 日本 (永仁三 A.D. 1295) 賴瑜記
③ [原] 天正三年寫大正大學藏本 [校] 高野山寶龜
院藏寫本

No. 2534
胎藏入理鈔 (三卷) [支・四]

① [日] Tai-zo-nyu-i-sho
② 日本 (正安二—正安三 A.D. 1500—1501) 賴瑜記
③ [原] 大正大學藏寫本 [校] 正和四年寫高野山金
剛三昧院藏本

No. 2535
薄草子口決 (二卷) [支・五]

① [日] Ura-za-shi-ku-keisu 薄草子口決
② 日本 (弘長三 A.D. 1262) 賴瑜撰
③ [原] 大正大學藏本 [校] 高野山寶龜院藏古寫本
④ 一如來部 (一) 一五
⑤ 阿彌陀 (一) 一五
⑥ 藥師 (一) 一五

- (三) 標題 (一) 一七
(四) 佛眼 (一) 一八
(五) 金剛 (一) 一九
(六) 佛頂部 (一) 二〇
(七) 一字金輪 二一
(八) 諸經部 (一) 二二
(九) 法華經 (一) 二三
(一〇) 理趣經 (一) 二四
(一一) 六字經 (一) 二五
(一二) 寶樓閣經 (一) 二六
(一三) 雨寶陀羅尼經 (一) 二七
(一四) 寶篋經 (一) 二八
(一五) 心經 (一) 二九
(一六) 菩提場經 (一) 三〇
(一七) 無垢淨光 (一) 三一
(一八) 呪願經 (一) 三二
(一九) 壽命經 (一) 三三
(二〇) 童子經 (一) 三四
(二一) 諸觀音部 (一) 三五
(二二) 正觀音 (一) 三六
(二三) 千手 (一) 三七
(二四) 馬頭 (一) 三八
(二五) 十一面 (一) 三九
(二六) 如意輪 (一) 四〇
(二七) 不空罍索 (一) 四一
(二八) 諸文殊部 (一) 四二
(二九) 五字文殊 (一) 四三
(三〇) 八字文殊 (一) 四四
(三一) 文殊法 (一) 四五
(三二) 諸菩薩部 (一) 四六
(三三) 五秘密 (一) 四七
(三四) 虛空藏 (一) 四八
(三五) 普賢 (一) 四九
(三六) 普賢延命 (一) 五〇
(三七) 地藏 (一) 五一

(六) 彌勒(一)	四〇
(七) 勢至(一)	四〇
(八) 隨求(一)	四〇
七 諸明王部(三一六)	三三
(一) 五大尊(一)	三三
(二) 降三世(一)	三六
(三) 軍荼利(一)	三六
(四) 大威德(一)	三六
(五) 金剛樂叉(一)	三六
(六) 愛染王(一)	三六
(七) 烏瑟沙摩(一)	三六
(八) 金剛童子(一)	三六
八 諸天等部(一七〇)	三六
(一) 本命星供(一)	三六
(二) 十二天供(一)	三六
(三) 聖天供(一)	三六
(四) 施餓鬼(一)	三六
(五) 施地天(一)	三六
(六) 水天供(一)	三六
(七) 毘沙門天(一)	三六
(八) 吉祥天(一)	三六

⑥ Cf. No. 2495 薄叔紙

No. 2536

秘鈔問答 (二十二卷)

〔天・四〇〕

① [日] Ji-shō-mon-do	
② 日本 (永仁五—A.D. 1297—1299) 賴瑜撰	
③ [原] 大正大學藏寫本 [校] 明治五年高野山	
寶龜院藏本 德川時代高野山金剛三昧院藏本	
(一) 阿闍(一)	四〇
(二) 寶生佛(一)	四〇
(三) 阿彌陀(一)	四〇
(四) 釋迦(一)	四〇
(五) 藥師(一)	四〇
(六) 佛眼法(一)	四〇

(七) 大佛頂(一)	四〇
(八) 金輪(一)	四〇
(九) 尊勝法(一)	四〇
(一〇) 如法尊勝法(一)	四〇
(一一) 光明真言(一)	四〇
(一二) 後七日法(一)	四〇
(一三) 孔雀經法(一)	四〇
(一四) 仁王經(一)	四〇
(一五) 普請雨經法(一)	四〇
(一六) 法華經(一)	四〇
(一七) 理趣經法(一)	四〇
(一八) 理趣經法(一)	四〇
(一九) 六字經法(一)	四〇
(二〇) 聖觀音(一)	四〇
(二一) 千手法(一)	四〇
(二二) 馬頭法(一)	四〇
(二三) 准勝法(一)	四〇
(二四) 不空觀索(一)	四〇
(二五) 藥衣法(一)	四〇
(二六) 大勢至(一)	四〇
(二七) 延命法(一)	四〇
(二八) 五藏密法(一)	四〇
(二九) 五大虛空藏(一)	四〇
(三〇) 求聞持法(一)	四〇
(三一) 普賢法(一)	四〇
(三二) 文殊法(一)	四〇
(三三) 彌勒法(一)	四〇
(三四) 大勝金剛(一)	四〇
(三五) 隨求法(一)	四〇
(三六) 地藏法(一)	四〇
(三七) 轉法輪法(一)	四〇
(三八) 不動法(一)	四〇
(三九) 安樂法(一)	四〇
(四〇) 降三世法(一)	四〇
(四一) 軍荼利(一)	四〇

(四二) 大威德法(一)	四〇
(四三) 金剛樂叉法(一)	四〇
(四四) 烏瑟沙摩法(一)	四〇
(四五) 金剛童子法(一)	四〇
(四六) 多羅(一)	四〇
(四七) 香王(一)	四〇
(四八) 青頸法(一)	四〇
(四九) 阿闍提(一)	四〇
(五〇) 持世法(一)	四〇
(五一) 般若菩薩(一)	四〇
(五二) 藥王法(一)	四〇
(五三) 龍樹法(一)	四〇
(五四) 馬鳴法(一)	四〇
(五五) 滅惡趣法(一)	四〇
(五六) 帝釋法(一)	四〇
(五七) 四天王法(一)	四〇
(五八) 最勝太子(一)	四〇
(五九) 妙見(一)	四〇
(六〇) 辨才天法(一)	四〇
(六一) 呪願經法(一)	四〇
(六二) 畢里梁迦羅法(一)	四〇
(六三) 寶(一)	四〇
(六四) 如寶(一)	四〇
(六五) 駄都(一)	四〇
(六六) 太元法(一)	四〇
(六七) 毘沙門(一)	四〇
(六八) 吉祥天(一)	四〇
(六九) 炎魔天(一)	四〇
(七〇) 水天(一)	四〇
(七一) 北斗(一)	四〇
(七二) 聖天(一)	四〇
(七三) 十二天供(一)	四〇
(七四) 訶利帝(一)	四〇
(七五) 童子經供(一)	四〇
(七六) 守護經(一)	四〇

(七)寶樓閣經法(六)	五七
(八)心經(六)	五七
(九)無垢淨光(六)	五七
(一〇)熾盛光法(六)	五七
(一一)金翅鳥法(六)	五七
(一二)摩利支天法(六)	五七
(一三)大自在法(六)	五七
(一四)摩訶利軍女法(六)	五七
(一五)大黑天神法(六)	五七
(一六)寶藏天女法(六)	五七
(一七)伎藝天女法(六)	五七

No. 2637

釋摩訶衍論第十廣短冊 (一卷) [其六]

① [日] Shiki-ma-ken-on-dai-jō-ho-ten-zoku
釋摩訶衍論廣短冊、勸劣同條不退門廣短冊、釋論
短冊

② 日本(嘉元二 A.D. 1304) 願繼撰

③ [原] 大正大學藏版本 [校] 無

④ (一)四信理觀 五二

(二)報身報土 五二

(三)他法佛土 五七

(四)華開見佛 五七

(五)惡趣往生 五八

(六)無明所發 五八

(七)水離惡道 五八

(八)教法無常 五八

(九)身體明白 五八

(一〇)稱名念佛 五八

No. 2638

大疏百條第三重 (十卷) [其六]

① [日] Dai-sho-hyaku-jō-dai-san-jū 大疏第三重

② 日本(德治二 明徳 A.D. 1307—1392) 聖惠撰
③ [原] 寛永十年版本 [校] 無

(一)防種續經(四) 六二
(二)繪木法然(四) 六三
(三)四重自性(四) 六三
(四)安立無量集(四) 六三
(五)五字能達(四) 六三
(六)更生分別(四) 六三
(七)生死所種(四) 六三
(八)微心識體(四) 六三
(九)大慈爲根(四) 六三
(一〇)顯行專度(四) 六三
(一一)方便究竟(四) 六三
(一二)云何菩提(四) 六三
(一三)初地即極(四) 六三
(一四)尋求菩提(四) 六三
(一五)地前信行(四) 六三
(一六)無相至極(四) 六三
(一七)種子人執(四) 六三
(一八)即心之印(四) 六三
(一九)直約諸法(四) 六三
(二〇)頓覺成佛(四) 六三
(二一)一乘經劫(四) 六三
(二二)所執捨不捨(四) 六三
(二三)住無爲戒(四) 六三
(二四)金剛寶藏(四) 六三
(二五)續生文段(四) 六三
(二六)自然外道(四) 六三
(二七)梵王我見(四) 六三
(二八)觀空智慧(四) 六三
(二九)貪瞋俱起(四) 六三
(三〇)五見未盡(四) 六三
(三一)劫地前(四) 六三
(三二)三昧三安(四) 六三
(三三)緣覺斷智(四) 六三
(三四)學摩訶衍人(四) 六三
(三五)見惑寬狹(四) 六三

(一)六大法身(一)	六四
(二)成佛二利(一)	六四
(三)轉法輪出(一)	六四
(四)實智俗緣(一)	六四
(五)自證說法(一)	六四
(六)中臺自證(一)	六四
(七)十地菩薩(一)	六四
(八)即事而真(一)	六四
(九)住心三句(一)	六四
(一〇)三密具顯(一)	六四
(一一)宿習有無(一)	六四
(一二)生成成佛(一)	六四
(一三)唯識密(一)	六四
(一四)教主真諦(一)	六四
(一五)住處五佛(一)	六四
(一六)大自在天(一)	六四
(一七)王所分別(一)	六四
(一八)加持尊特(一)	六四
(一九)信解因果(一)	六四
(二〇)權開緣生(一)	六四
(二一)菩提心體(一)	六四
(二二)開提定性(一)	六四
(二三)發心即到(一)	六四
(二四)一門普門(一)	六四
(二五)四聖四隔(一)	六四
(二六)實行當機(一)	六四
(二七)化身說段(一)	六四
(二八)四身配立(一)	六四
(二九)普賢蓮花手(一)	六四
(三〇)序分得益(一)	六四
(三一)佛果開合(一)	六四
(三二)界緣輪迴(一)	六四
(三三)下地(一)	六四

(六)法執當心(七)	七〇
(七)下地三執(七)	七一
(七)兩種外道(八)	七三
(七)五喻體空(八)	七五
(七)證寂然界(八)	七六
(七)復次大乘行(八)	七七
(七)三界唯心(八)	七八
(七)般若方便第一重具百條(八)	七九
(七)六喻三性(八)	八〇
(七)三性實義第二重具百條(八)	八一
(七)無體非無體第二重具百條(八)	八二
(八)真實性體(八)	八三
般若方便百條之樣(八)	八四
三性俱實百條之樣(八)	八五
(八)三性前後說(九)	八六
(八)後三無性(九)	八七
(八)心王第八(九)	八八
(八)心中秘密(九)	八九
(八)歡德總標(九)	九〇
(八)空性無境(九)	九一
(八)第九證文(九)	九二
(八)此中十喻(九)	九三
(八)八九淺深(九)	九四
(八)極無地前(九)	九五
(八)寶珠譬喻(九)	九六
(八)十地十六生(十)	九七
(八)復越一劫(十)	九八
(八)第九覺覺(十)	九九
(八)心相顯密(十)	一〇〇
(八)心相寬狹(十)	一〇一
(八)心法色形(十)	一〇二
(八)沒心實際(十)	一〇三
(八)十喻體空(十)	一〇四
(八)悉地寬狹(十)	一〇五
⑧開書一卷(寫・正大)	一〇六

九開書一卷(寫・正大)	九開書一卷(寫・正大)
私記(寫・正大)	私記(寫・正大)
私記一卷(寫・正大)	私記一卷(寫・正大)
私記一卷(寫・正大)	私記一卷(寫・正大)
如意藏(寫・正大、谷大、高大、寶菩提院)	如意藏(寫・正大、谷大、高大、寶菩提院)
了附一卷(寫・谷大)	了附一卷(寫・谷大)
手入・紙三卷(寫・谷大)	手入・紙三卷(寫・谷大)
福口一卷(寫・谷大)	福口一卷(寫・谷大)
標舉問答三卷(寫・谷大)	標舉問答三卷(寫・谷大)
讀曲一卷(刊・正大、京專)	讀曲一卷(刊・正大、京專)
抄一冊(寫・寶壽院)	抄一冊(寫・寶壽院)
鈔一帖(寫・寶壽院)	鈔一帖(寫・寶壽院)
記十卷	記十卷
記十卷(寫・正大)	記十卷(寫・正大)
記十卷(寫・京專、谷大、高大)	記十卷(寫・京專、谷大、高大)
記十卷(寫・谷大)	記十卷(寫・谷大)
記十卷(寫・谷大)	記十卷(寫・谷大)
記十卷	記十卷
修業五十九卷(刊・正大、高大、龍大)	修業五十九卷(刊・正大、高大、龍大)
私記十卷(寫・正大)	私記十卷(寫・正大)
No. 2539	No. 2539
自證說法 (一卷)	自證說法 (一卷)
(H) J. 2539. 大疏自證說法十八段	(H) J. 2539. 大疏自證說法十八段
②日本(德治三)明徳 A.D. 1307-1383 聖德太子	②日本(德治三)明徳 A.D. 1307-1383 聖德太子
③(原)大正大學藏版本 [校] 無	③(原)大正大學藏版本 [校] 無
④(一)然此自證三菩提	④(一)然此自證三菩提
(一)教主成就	(一)教主成就
(二)心王現盧遮那成自然覺等	(二)心王現盧遮那成自然覺等
(三)出居外朝	(三)出居外朝
(四)三願日	(四)三願日
(五)從佛菩提自證之德	(五)從佛菩提自證之德
(六)佛法難諸和	(六)佛法難諸和
(七)菩提實義	(七)菩提實義

(六)師子深窟	(六)師子深窟
(七)超八集絕方處	(七)超八集絕方處
(一)二教論二重二諦	(一)二教論二重二諦
(二)性靈集第七文	(二)性靈集第七文
(三)四身橫略釋	(三)四身橫略釋
(四)阿字三重祕釋	(四)阿字三重祕釋
(五)祕藏記定邊無言說釋	(五)祕藏記定邊無言說釋
(六)雜問答大日經問題釋	(六)雜問答大日經問題釋
(七)帝釋梵王寶說	(七)帝釋梵王寶說
(八)諸佛自證三菩提	(八)諸佛自證三菩提
No. 2540	No. 2540
大疏談義 (十卷)	大疏談義 (十卷)
(口) Dai-shō-dan-pi	(口) Dai-shō-dan-pi
②日本(貞享元 A.D. 1624) 蓮教樓	②日本(貞享元 A.D. 1624) 蓮教樓
③(原)大正大學藏版本 [校] 無	③(原)大正大學藏版本 [校] 無
(一)六大法身(一)	(一)六大法身(一)
(二)成佛二利(一)	(二)成佛二利(一)
(三)鐵塔誦傳(一)	(三)鐵塔誦傳(一)
(四)實智俗緣(一)	(四)實智俗緣(一)
(五)自證說法(一)	(五)自證說法(一)
(六)中臺自證(一)	(六)中臺自證(一)
(七)十地菩薩(一)	(七)十地菩薩(一)
(八)三密具闕(一)	(八)三密具闕(一)
(九)即事而真(一)	(九)即事而真(一)
(一〇)住心三句(一)	(一〇)住心三句(一)
(一一)宿善有無(一)	(一一)宿善有無(一)
(一二)一生成佛(一)	(一二)一生成佛(一)
(一三)教主真應(一)	(一三)教主真應(一)
(一四)住處五佛(一)	(一四)住處五佛(一)
(一五)權開緣生(一)	(一五)權開緣生(一)
(一六)大自在天(一)	(一六)大自在天(一)
(一七)加持尊持(一)	(一七)加持尊持(一)
(一八)王所分別(一)	(一八)王所分別(一)
(一九)信解因果(一)	(一九)信解因果(一)

(一〇)三藏顯密(一)	六二
(三)發心即到(三)	六二
(三)菩提心體(三)	六二
(三)開提定性(三)	六二
(三)門普門(三)	六二
(三)四樂四隅(三)	六二
(三)實行當機(三)	六二
(三)化身說段(三)	六二
(三)四身成立(三)	六二
(三)普賢蓮華手(三)	六二
(三)序分得益(三)	六二
(三)昇趣輪迴(三)	六二
(三)佛果開合(三)	六二
(三)下地(三)	六二
(三)隨種種趣(三)	六二
(三)續木法然(三)	六二
(三)五字能造(三)	六二
(三)四重自性(三)	六二
(三)安立無量乘(三)	六二
(三)更生分別(三)	六二
(三)生死所植(三)	六二
(三)發心融體(三)	六二
(三)大悲爲根(三)	六二
(三)顯行事度(三)	六二
(三)方便究竟(三)	六二
(三)云何菩提(三)	六二
(三)初地即極(三)	六二
(三)尋求菩提(三)	六二
(三)地前信行(三)	六二
(三)無相至極(三)	六二
(三)懷子人執(三)	六二
(三)即心之印(三)	六二
(三)頓覺成佛(三)	六二
(三)一乘經劫(三)	六二
(三)直約諸法(三)	六二

(三)所執捨不捨(三)	六二
(三)金剛寶藏(三)	六二
(三)住無爲戒(三)	六二
(三)自然外道(三)	六二
(三)獲生文段(三)	六二
(三)覺王我見(三)	六二
(三)觀空智慧(三)	六二
(三)貪瞋俱起(三)	六二
(三)五見未惑(三)	六二
(三)三劫地前(三)	六二
(三)三極三妄(三)	六二
(三)緣覺斷習(三)	六二
(三)學摩阿衍人(三)	六二
(三)見惑寬狹(三)	六二
(三)法執當心(三)	六二
(三)下地三執(三)	六二
(三)兩種外道(三)	六二
(三)五噯體空(三)	六二
(三)證寂然界(三)	六二
(三)復次大乘行(三)	六二
(三)界唯心(三)	六二
(三)般若方便(三)	六二
(三)六喻三性(三)	六二
(三)三性俱真實(三)	六二
(三)無體非無體(三)	六二
(三)真實性體(三)	六二
(三)三性前後說(三)	六二
(三)後二無性(三)	六二
(三)心王第八(三)	六二
(三)心中秘密(三)	六二
(三)敬德總攝(三)	六二
(三)空性無境(三)	六二
(三)第九證文(三)	六二
(三)此中十噯(三)	六二
(三)八九淺深(三)	六二

(三)無地前(三)	六二
(三)寶珠譬喻(三)	六二
(三)十地十六生(三)	六二
(三)復越一劫(三)	六二
(三)第九驚覺(三)	六二
(三)心相顯密(三)	六二
(三)心相寬狹(三)	六二
(三)心法色形(三)	六二
(三)法心實際(三)	六二
(三)十噯體空(三)	六二
(三)悉地寬狹(三)	六二

秘密因緣管絃相成義(二卷) (五八八頁)

① [H] Himisa-in-en-kwan-gen-so-to-ji 管絃相成義

② 日本(享保八)寛政三 A.D. 1753-1760 法住記
③ [原] 寛政七年刊富田數純藏本 [校] 無
④ 算引二卷(寫・正大・京大) 法住

No. 2542

讀書二十二則(一卷) (五八八頁)

① [日] Dokusho-ni-jin-so-ku
② 日本(一文化) A.D. 1805 戒定撰
③ [原] 富田數純藏寫本、現國隨筆帳藏錄內典部辨顯
④ 三教論注釋之中

No. 2543

興禪護國論(三卷) (六〇一頁)

① [日] Ko-zen-go-koku-ron
② 日本(建久九 A.D. 1198) 榮西撰
③ 綿藏寫八
④ [原] 建仁寺藏重刊本 [校] 縮冊大藏經本
⑤ [今] 法久住門(上) 二
⑥ [續] 護國論(下) 二

- (三)世人決疑門(上)……………三
- (四)古德誠證門(中)……………九
- (五)宗派血脈門(中)……………九
- (六)典據增信門(中)……………一〇
- (七)大綱勸參門(中)……………一〇
- (八)建立支目門(上)……………一〇
- (九)大國說語門(上)……………一〇
- (一〇)通向發願門(下)……………一〇
- ①警談四卷刊・駒大、谷大、龍大、智帝園、高峰東陵鈔三卷……………一〇

No. 2544

聖一國師語錄 (一卷) [公・三]

- ①〔日〕Shōichi-koku-shi-go-roku 聖一國師住東嶺禪寺語錄……………一〇
- ②日本(建仁)一弘安五 A.D. 1202—1283 圓壽辨國語法安元一貞和二 A.D. 1276—1346 圓壽師錄藏……………一〇
- ③大日本佛教全書第九五……………一〇
- ④〔原〕文政十一年版本〔校〕無……………一〇
- ⑤〔一〕法語……………一〇
- (一)偈頌……………一〇
- (二)佛祖贊……………一〇
- (三)自贊……………一〇

No. 2545

寶覺禪師語錄 (一卷) [公・三]

- ①〔日〕Hōkoku-zen-shi-go-roku……………一〇
- ②日本(弘安)一弘安五 A.D. 1281—1283 東山湛願語……………一〇
- ③〔原〕延寶二年寫本〔校〕無……………一〇

No. 2546

佛照禪師語錄 (一卷) [公・三]

- ①〔日〕Bosshō-zen-shi-go-roku……………一〇
- ②日本(貞應)一永仁五 A.D. 1223—1297 白雲慧廣語・嗣法希白等輯……………一〇

- ①〔原〕文化十年寫本〔校〕無……………一〇
- ②〔一〕小佛事(下)……………一〇
- (一)法語(下)……………一〇
- (二)難論(下)……………一〇
- (三)佛祖贊(下)……………一〇

No. 2547

大覺禪師語錄 (三卷) [公・五]

- ①〔日〕Daike-zen-shi-go-roku 大覺和尙語錄、大覺錄……………一〇
- ②日本(建保元)一弘安元 A.D. 1213—1278 關溪道隆語・侍者圓顯等編……………一〇
- ③大日本佛教全書第九五……………一〇
- ④〔原〕文政十年刊大谷大學藏本〔校〕無……………一〇
- ⑤〔一〕序……………一〇
- (一)常樂禪寺蘭溪和尚語錄(上)……………一〇
- (二)建長禪寺語錄(上)……………一〇
- (三)建長禪寺蘭溪和尚語錄(中)……………一〇
- (四)常樂禪寺小參(中)……………一〇
- (五)建長禪寺小參(中)……………一〇
- (六)建長禪寺小參(中)……………一〇
- (七)普說(下)……………一〇
- (八)法語(下)……………一〇
- (九)頌古(下)……………一〇
- (一〇)偈頌(下)……………一〇
- (一一)佛祖贊(下)……………一〇
- (一二)小佛事(下)……………一〇

No. 2548

圓通大應國師語錄 (一卷) [公・五]

- ①〔日〕En-tō-daishō-koku-shi-go-roku 大應和尚語錄、南浦錄……………一〇
- ②日本(嘉祿元)一延慶元 A.D. 1235—1308 南浦紹明語・侍者祖照等編……………一〇
- ③〔原〕德川時代刊本〔校〕縮冊大藏經本……………一〇
- ④〔一〕建長寺明和師語錄叙(上)……………一〇

- (三)興德禪寺語錄(上)……………一〇
- (四)崇福禪寺語錄(上)……………一〇
- (五)萬壽禪寺語錄(下)……………一〇
- (六)建長禪寺語錄(下)……………一〇
- (七)法語(下)……………一〇
- (八)佛祖贊(下)……………一〇
- (九)小佛事(下)……………一〇
- (一〇)偈頌(下)……………一〇
- (一一)圓通大應國師塔銘……………一〇

No. 2549

佛光國師語錄 (十卷) [公・三]

- ①〔日〕Bōkō-koku-shi-go-roku……………一〇
- ②日本(嘉祿)一弘安五 A.D. 1226—1286 子元祖元語・侍者一眞等編……………一〇
- ③〔原〕享保十一年版 駒澤大學藏本〔校〕無……………一〇
- ④一卷第一……………一〇
- 二卷第二……………一〇
- (一)拈古……………一〇
- 三卷第三……………一〇
- 四卷第四……………一〇
- (一)普說……………一〇
- (二)小佛事……………一〇
- 五卷第五……………一〇
- (一)普說……………一〇
- 六卷第六……………一〇
- (一)普說……………一〇
- 七卷第七……………一〇
- (一)法語……………一〇
- 八卷第八……………一〇
- (一)佛祖贊……………一〇
- (二)偈頌……………一〇
- 九卷第九……………一〇
- (一)普說……………一〇
- (二)偈頌……………一〇

(三) 偈贊	三三
(四) 法語	三四
(五) 附錄	三五
(六) 無學禪師行狀	三六
(七) 佛光禪師行狀	三七
10 卷第十	三八
(一) 年譜	三九
(二) 塔銘	四〇

No. 2550 圓鑑國師語錄 (一) 卷

① (日) Enzan-koku-shi-go-roku 藏山和尚語錄	四一
② 日本 (天福元—延慶元 A.D. 1233—1308) 藏山顯空語・侍者編	四二
③ (原) 東福寺藏寫本 [校] 無	四三
④ (日) 文永七年初住護國禪寺語	四四
(一) 正安二年住東福禪寺語	四五
(二) 法語	四六
(三) 小佛事	四七
(四) 贊	四八
(五) 贊	四九
(六) 自贊	五〇
(七) 偈頌	五一
(八) 圓鑑禪師傳	五二

No. 2551 佛國禪師語錄 (一) 卷

① (日) Buk-koku-zen-ji-go-roku	五三
② 日本 (仁治—正和 A.D. 1241—1316) 高橋顯日語・侍者妙顯等編	五四
③ (原) 寛永六年版本 [校] 無	五五
(一) 序(上)	五六
(二) 住雲巖禪寺語錄(上)	五七
(三) 住淨妙禪寺語錄(上)	五八
(四) 住淨智禪寺語錄(上)	五九
(五) 再住淨智禪寺語錄(上)	六〇

(六) 住建長禪寺語錄(上)	六一
(七) 普說(下)	六二
(八) 法語(下)	六三
(九) 佛祖贊(下)	六四
(一〇) 自讚	六五
(一一) 頌古附偈頌	六六
(一二) 機緣問答(下)	六七
(一三) 高峯和尚行錄	六八
(一四) 行錄補遺	六九

No. 2552 南院國師語錄 (三) 卷

① (日) Nan-in-koku-shi-go-roku 規庵錄	七〇
② 日本 (弘長元—正和 A.D. 1281—1313) 規庵顯圓語・侍者兼真等編	七一
③ (原) 文久二年刊本 [校] 無	七二
④ (一) 住龍安山禪林禪寺語(上)	七三
(二) 住瑞龍山南禪禪寺語(中)	七四
(三) 偈頌(下)	七五
(四) 頌古(下)	七六
(五) 規庵和尚行狀(下)	七七
(六) 附錄(上)	七八

No. 2553 山國師語錄 (二) 卷

① (日) Issan-koku-shi-go-roku 1 山錄・大雲錄	七九
② 日本 (寶治元—文保元 A.D. 1247—1317) 1 山・寧語・侍者了廣編	八〇
③ 大日本佛教全書第九五	八一
④ (原) 元祿四年刊宮內省圖書寮藏本 [校] 無	八二
(一) 序(上)	八三
(二) 住觀印禪寺語錄(上)	八四
(三) 住寶陀觀音禪寺語錄(上)	八五
(四) 住建長興國禪寺語錄(上)	八六
(五) 兼住圓覺禪寺語錄(上)	八七

(六) 再住建長禪寺語錄(上)	八八
(七) 住淨智禪寺語錄(上)	八九
(八) 住南禪禪寺語錄(上)	九〇
(九) 小參(上)	九一
(一〇) 法語(上)	九二
(一一) 拈古(上)	九三
(一二) 頌古(上)	九四
(一三) 偈頌(上)	九五
(一四) 佛祖贊(下)	九六
(一五) 自讚(上)	九七
(一六) 小佛事(下)	九八
(一七) 行記(上)	九九

No. 2554 竺三傳和尚語錄 (四) 卷

① (日) Chiku san-o-sho-go-roku	一〇〇
② 日本 (正應堂—貞和 A.D. 1292—1348) 竺三傳梵仙語・侍者商幾等編	一〇一
③ (原) 大谷大學藏寫本 [校] 無	一〇二
(一) 序(上)	一〇三
(二) 淨妙寺語錄(上)	一〇四
(三) 南禪寺語錄(上)	一〇五
(四) 真如寺語錄(上)	一〇六
(五) 建長寺語錄(中)	一〇七
(六) 法語(中)	一〇八
(七) 偈頌(中)	一〇九
(八) 贊語(中)	一一〇
(九) 行進記(中)	一一一
(一〇) 塔銘(中)	一一二
(一一) 淨智寺語錄(下)	一一三
(一二) 無量壽寺語錄(下)	一一四
(一三) 天柱集(下)	一一五
1 法語(下)	一一六
2 偈頌(下)	一一七
3 自贊(下)	一一八

4 雜著(下)……………四〇

No. 2555

夢窓國師語錄 (二卷) [C・S・R]

① [日] Mu-sakobushigoroku 夢窓錄

② 日本(建治元—觀應 1275—1351) 夢窓疎石語・侍者本元等編

③ [原] 貞治四年版本 [校] 無

④ (一)序(上)……………四〇

(二)南禪寺語錄(上)……………四〇

(三)淨智禪寺語錄(上)……………四〇

(四)圓覺禪寺語錄(上)……………四〇

(五)再往南禪寺語錄(上)……………四〇

(六)天龍禪寺語錄(上)……………四〇

(七)再往天龍寺語錄(上)……………四〇

(八)陸座(下)……………四〇

(九)拈香(下)……………四〇

(一〇)小佛事(下)……………四〇

(一一)佛祖贊(下)……………四〇

(一二)白藏(下)……………四〇

(一三)偈頌(下)……………四〇

(一四)年譜(下)……………四〇

(一五)西山夜話(下)……………四〇

(一六)塔銘(下)……………四〇

(一七)碑銘(下)……………四〇

(一八)語錄拾遺(下)……………四〇

1 臨川家訓(下)……………四〇

2 佛事之式(下)……………四〇

3 三會院遺誡(下)……………四〇

4 西方遺訓(下)……………四〇

5 末後垂訓(下)……………四〇

6 偈頌……………四〇

7 祭文……………四〇

8 疏……………四〇

9 樂牌……………四〇

10 法語……………四〇

11 發願文……………四〇

12 七朝國師徽號……………四〇

No. 2556

義堂和尚語錄 (四卷) [C・S・X]

① [日] Gido-sho-go-roku 義堂錄

② 日本(正中—嘉慶 A.D. 1825—1838) 義堂周信語・門人中國等編

③ [原] 元祿八年刊本 [校] 無

④ (一)序……………四〇

(二)淨福禪寺語錄(一)……………四〇

(三)建仁禪寺語錄(一)……………四〇

(四)南禪禪寺語錄(一)……………四〇

(五)陸座(一)……………四〇

(六)拈香(三)……………四〇

(七)小佛事(三)……………四〇

(八)佛祖遺誡(二)……………四〇

(九)遺號(四)……………四〇

(一〇)真贊(四)……………四〇

(一一)自讚(四)……………四〇

(一二)自讚(四)……………四〇

(一三)自讚(四)……………四〇

(一四)自讚(四)……………四〇

(一五)自讚(四)……………四〇

(一六)自讚(四)……………四〇

(一七)自讚(四)……………四〇

(一八)自讚(四)……………四〇

(一九)自讚(四)……………四〇

(二〇)自讚(四)……………四〇

(二一)自讚(四)……………四〇

(二二)自讚(四)……………四〇

(二三)自讚(四)……………四〇

(二四)自讚(四)……………四〇

(二五)自讚(四)……………四〇

(二六)自讚(四)……………四〇

(二七)自讚(四)……………四〇

(二八)自讚(四)……………四〇

(二九)自讚(四)……………四〇

閻浮集 (一卷) [C・S・R]

① [日] En-bu-shū

② 日本(正平・A.D. 1362) 鐵舟德濟撰

③ [原] 寶永五年寫本 [校] 無

④ (一)道號……………四〇

(二)偈頌……………四〇

(三)七言八句……………四〇

(四)五言七句……………四〇

(五)五言七句……………四〇

(六)五言七句……………四〇

(七)五言七句……………四〇

(八)五言七句……………四〇

(九)五言七句……………四〇

(一〇)五言七句……………四〇

(一一)五言七句……………四〇

鹽山拔隊和尚語錄 (六卷) [C・S・R]

① [日] Enzan-bassai-cho-roku 慧光大圓禪師

語錄・鹽山錄

② 日本(嘉慶—至德 A.D. 1825—1837) 拔隊得勝語

③ [原] 鹽山向獄寺藏版本 [校] 無

④ (一)拈香佛事(一一)……………四〇

(二)小佛事(二)……………四〇

(三)乘矩(三—四)……………四〇

(四)掩土佛事(四)……………四〇

(五)法語(五)……………四〇

(六)偈頌(五)……………四〇

(七)真贊(五)……………四〇

(八)問答垂示(六)……………四〇

(九)遺誡(六)……………四〇

(一〇)行錄(六)……………四〇

(一一)行錄(六)……………四〇

(一二)行錄(六)……………四〇

(一三)行錄(六)……………四〇

(一四)行錄(六)……………四〇

(一五)行錄(六)……………四〇

(一六)行錄(六)……………四〇

(一七)行錄(六)……………四〇

(一八)行錄(六)……………四〇

(一九)行錄(六)……………四〇

(二〇)行錄(六)……………四〇

(二一)行錄(六)……………四〇

(二二)行錄(六)……………四〇

(二三)行錄(六)……………四〇

(二四)行錄(六)……………四〇

(二五)行錄(六)……………四〇

(二六)行錄(六)……………四〇

(二七)行錄(六)……………四〇

(二八)行錄(六)……………四〇

(二九)行錄(六)……………四〇

(三〇)行錄(六)……………四〇

(三一)行錄(六)……………四〇

(三二)行錄(六)……………四〇

(三三)行錄(六)……………四〇

(三四)行錄(六)……………四〇

(三五)行錄(六)……………四〇

無文禪師語錄 (一卷) [C・S・X]

① [日] Mu-mon-zen-j-go-roku

② 日本(元亨—明德元 A.D. 1323—1390) 無文元選語

③ [原] 明治年間重刊本 [校] 無

④ (一)序……………四〇

(二)小佛事……………四〇

(三)偈頌……………四〇

(四)道號……………四〇

(五)佛祖贊……………四〇

(六)自讚……………四〇

(七)後序……………四〇

(八)無文禪師行狀……………四〇

(九)無文禪師行狀……………四〇

(一〇)無文禪師行狀……………四〇

(一一)無文禪師行狀……………四〇

(一二)無文禪師行狀……………四〇

(一三)無文禪師行狀……………四〇

(一四)無文禪師行狀……………四〇

(一五)無文禪師行狀……………四〇

(一六)無文禪師行狀……………四〇

(一七)無文禪師行狀……………四〇

(一八)無文禪師行狀……………四〇

(一九)無文禪師行狀……………四〇

智覺普明國師語錄 (一卷) [C・S・X]

① [日] Chikaku-fu-myō-koku-shi-go-roku 春屋妙庵

② 日本(慶長元—嘉慶 A.D. 1611—1838) 春屋妙庵語・侍者周佐等編

③ [原] 寛永年間版本 [校] 無

●(一)國師就度論(一)	三三
(三)住寶聖禪寺語錄(一)	三三
(三)住南禪寺語錄(一)	三八
(四)再住天龍禪寺語錄(一)	三〇
(五)住臨川禪寺語錄(一)	三三
(六)南禪藏主寮結制衆揚(一)	六四
(七)天龍後堂寮冬至衆揚(一)	四四
(八)隱座(一一)	四四
(九)拈香(四)	五三
(一〇)小佛事(四)	六〇
(一一)佛祖讚(五)	六四
(一二)自讚(五)	六六
(一三)頌古(五)	六八
(一四)偈頌(六一—七)	六八
(一五)行業實錄(八)	七六
(一六)塔序	三三
(一七)冷遺(八)	三三
(一八)附錄(八)	五五

No. 2561
絶海和尚語錄(二卷) [C・R・K]

●(日) Zoku-kai-o-shō-go-roku 絶海國師語錄 絶海錄	
●日本(延元元年—應永二 A.D. 1336—1405) 絶海	
中津語・小師俊承等編	
●(原)文化十二年版本 [校] 無	
●(一)序	三三
(一)惠林禪寺語錄(上)	三三
(二)承天禪寺語錄(上)	三三
(三)再住承天禪寺語錄(上)	三三
(四)三住承天禪寺語錄(上)	三三
(五)隱座(上)	三三
(六)偈頌(下)	三三
(七)眞讚(下)	三三
(八)自讚(下)	三三
(九)後小松帝後論(下)	三三

(二)年譜
No. 2562
常光國師語錄(二卷) [C・I]

●(日) Jo-kwō-koku-shi-go-roku	
●日本(嘉祿—應永四 A.D. 1328—1407) 空谷明	
應語・侍者編	
●(原)享保七年寫本 [校] 無	
(一)天龍禪寺語錄(上)	一
(二)京師寺持禪寺語錄(上)	一
(三)相國承天禪寺語錄(上)	一
(四)再住相國禪寺語錄(上)	一
(五)第三會語附錄(上)	九
(六)養聖禪寺語錄(上)	九
(七)天龍百應寮衆揚(上)	三
(八)拈香(上)	三
(九)小佛事(上)	三
(一〇)佛祖贊(下)	三
(一一)自贊(下)	三
(一二)偈頌(上)	三
(一三)拾遺(下)	三
(一四)空谷和尚行實(下)	三
(一五)常光錄附錄(上)	三
(一六)前開記(下)	三
(一七)佛慈禪師附錄(下)	三

No. 2563
大通禪師語錄(六卷) [C・R・K]

●(日) Dai-tsū-zen-jō-go-roku 佛德大通禪師德中和	
尚語錄・師餘集	
●日本(元享三—應永一 A.D. 1323—1405) 德中房	
及語・侍者其中編	
●(原)文久二年刊本 [校] 無	
(一)示衆(一)	三
(二)供養(一)	三

(三)拈香(一)	三
(四)下火(三)	三
(五)祭文(三)	三
(六)佛祖贊(三)	三
(七)自讚(三)	三
(八)號頌(四)	三
(九)號說(四)	三
(一〇)願發書釋(五)	三
(一一)願古(五)	三
(一二)偈頌(五)	三
(一三)年譜	三

No. 2564
永源寂室和尚語錄(二卷) [C・I・O]

●(日) Ei-gen-jaku-shitsu-o-shō-go-roku 圓應禪師語	
錄・寂室錄・圓應錄	
●(日本)(正應—貞治 A.D. 1290—1367) 寂室永	
光語	
●(原)享保元年版本 [校] 無	
(一)偈頌(上)	一〇
(二)佛祖贊(上)	一一
(三)自贊(上)	一三
(四)小佛事(上)	一六
(五)說(上)	一〇
(六)書簡(下)	一三
(七)法語(下)	一三
(八)行狀(下)	一三

No. 2565
佛頂國師語錄(五卷) [C・I・R]

●(日) Butsuhō-koku-shi-go-roku 一絲和尚語錄	
●日本(慶長三—正保一 A.D. 1607—1645) 一絲文	
守語・文光編	
●(原)享保三年刊津波藏藏本 [校] 無	
(一)勸序(卷首)	三

(一) 示衆(一)	三六
(二) 普說(一)	三六
(三) 法語(一)	三六
(四) 普問(一)	三六
(五) 頌古(一)	三六
(六) 贊(一)	三六
(七) 佛事(一)	三六
(八) 序(一)	三六
(九) 記(一)	三六
(一〇) 銘(一)	三六
(一一) 詩(一)	三六
(一二) 頌(一)	三六
(一三) 榜(一)	三六
(一四) 辨(一)	三六
(一五) 贊(一)	三六
(一六) 祭文(一)	三六
(一七) 詩偈(一)	三六
(一八) 年譜(一)	三六
(一九) 髮塔銘(一)	三六

No. 2566

大燈國師語錄 (三卷)

〔六・九〕

①〔日〕 Dai-to-koku-shi-go-roku 大燈語錄

②日本 (弘安五—建武) A.D. 1282—1337 宗家妙超
語・侍者性智等編

③〔原〕大德寺藏版本〔校〕無

(一) 大德語錄(上)	三六
(二) 崇福禪寺語錄(中)	三六
(三) 大德禪寺語錄(中)	三六
(四) 頌古(中)	三六
(五) 拈古(中)	三六
(六) 行狀(中)	三六
(七) 參詳語要(下)	三六

No. 2567

徹翁和尚語錄 (一卷)

〔六・四〕

①〔日〕 Tetsu-o-sho-go-roku	
②日本 (永仁三—應安三) A.D. 1285—1389 徹翁義孝 語・遠保禪興編	
③〔原〕寛文九年刊大德寺藏本〔校〕無	
(一) 安養禪寺語錄(上)	四
(二) 大德禪寺語錄(上)	四
(三) 法語(下)	四
(四) 佛祖讚(下)	四
(五) 小佛事(下)	四
(六) 下火(下)	四
(七) 附錄(下)	四
(八) 偈頌(下)	四
(九) 頌古(下)	四
(一〇) 行狀(下)	四

No. 2568

雪江和尚語錄 (一卷)

〔六・五〕

①〔日〕 Sekke-sho-go-roku 佛日眞照禪師語錄・雪
江錄

②日本 (應永二—文明八) A.D. 1408—1486 雪江宗
深語・遠孫禪悅編

③〔原〕明和二年刊本〔校〕無

(一) 後柏原帝勅書	四
(二) 叙	四
(三) 大德寺語	四
(四) 瑞泉寺語	四
(五) 龍安寺語	四
(六) 龍興寺語	四
(七) 臨座	四
(八) 立地	四
(九) 秉炬	四
(一〇) 偈贊	四
(一一) 白贊	四
(一二) 法語	四
(一三) 偈頌	四

(一) 字說	四
(二) 遺誠	四
(三) 行狀	四
(四) 附錄	四

No. 2569

景川和尚語錄 (一卷)

〔六・六〕

①〔日〕 Keigun-sho-go-roku 本如實性禪師語錄・大
總錄

②日本 (應永三—明應元) A.D. 1421—1480 景川宗
隆語・侍者某等編

③〔原〕寶曆八年刊本〔校〕無

(一) 序(首)	四
(二) 興雲寺語(上)	四
(三) 大德寺語(上)	四
(四) 妙心寺語(上)	四
(五) 再仕妙心寺語(上)	四
(六) 瑞泉寺語(上)	四
(七) 再仕瑞泉寺語(上)	四
(八) 龍安寺語(上)	四
(九) 龍興寺語(上)	四
(一〇) 大樹寺語(下)	四
(一一) 寶雲院語(下)	四
(一二) 顯成寺語(下)	四
(一三) 見龍菴語(下)	四
(一四) 大心院語(下)	四
(一五) 偈頌(下)	四
(一六) 通號(下)	四
(一七) 眞贊(下)	四
(一八) 佛事(下)	四
(一九) 送亡(下)	四
(二〇) 行狀(尾)	四
(二一) 附錄(尾)	四
(二二) 後序(尾)	四

No. 2570

虎穴錄 (二卷)

[乙・三三]

① (日) Ka-ketsu-roku 大興心宗佛德廣通國師虎穴

録・信濃和尚語錄

② 日本 (應永三) 明應元 A.D. 1416—1500 信濃宗

願語・門人某等編

③ (原) 寛延二年刊本 [校] 無

④ (一) 序 (首)

(一) 繪旨 (首)

(二) 勸書 (首)

(三) 宸翰 (首)

(四) 大德寺語 (上)

(五) 再住大德寺語 (上)

(六) 妙心寺語 (上)

(七) 瑞泉寺語 (上)

(八) 再住瑞泉寺語 (上)

(九) 示衆 (上)

(一〇) 法語 (上)

(一一) 偶頌 (上)

(一二) 道號 (上)

(一三) 像贊 (上)

(一四) 口贊 (上)

(一五) 銘 (上)

(一六) 佛事 (下)

(一七) 行狀 (下)

(一八) 舊刊行狀 (下)

(一九) 舊刊語錄 (下)

(二〇) 離著 (附)

No. 2571

少林無孔笛 (六卷)

[乙・四六]

① (日) Sho-nen-ku-vel 東陽和尚語錄

② 日本 (正長元—永正元 A.D. 1428—1504) 東陽英

朝語・侍者某等編

③ (原) 寶永六年版本 [校] 無

④ (一) 序

(二) 龍興寺語 (一)

(三) 大德寺語 (一)

(四) 再住龍興寺語 (一)

(五) 瑞泉寺語 (一)

(六) 離著 (一)

(七) 妙心寺語 (一)

(八) 不二庵語 (一)

(九) 定慧寺語 (一)

(一〇) 再住瑞泉寺語 (一)

(一一) 大仙寺語 (一)

(一二) 少林寺語 (一)

(一三) 佛事 (一)

(一四) 偶頌 (一)

(一五) 像贊 (一)

(一六) 道號 (一)

(一七) 雜文 (一)

(一八) 勸書 (附)

(一九) 傳 (附)

(二〇) 後序 (附)

No. 2572

見桃錄 (四卷)

[乙・四七]

① (日) Ka-to-roku 本光國師語錄・靈雲見桃錄

② 日本 (應仁—天文 A.D. 1468—1556) 大林宗

林語・遠孫某等編

③ (原) 延享五年刊本 [校] 無

④ (一) 住妙心禪寺語錄 (一)

(二) 再住妙心禪寺語錄 (一)

(三) 臨濟禪寺語錄 (一)

(四) 瑞泉禪寺語錄 (一)

(五) 偶頌 (一)

(六) 道號 (一)

(七) 詩 (一)

西源特芳和尚語錄 (三卷)

[乙・四九]

No. 2573

① (日) Seigen-toku-ho-sho-roku 西源錄

② 日本 (應永六—永正 A.D. 1519—1506) 特芳禪

傑語・遠孫宗怡鳳編

③ (原) 元文三年刊本 [校]

④ (一) 序

(二) 大德寺語 (一)

(三) 瑞泉寺語 (一)

(四) 垂語 (一)

(五) 佛事 (一)

(六) 銘 (一)

(七) 像贊 (一)

(八) 偶頌 (一)

(九) 道號 (一)

(一〇) 疏 (一)

(一一) 後序 (一)

(一二) 拾遺 (一)

(一三) 勸書 (一)

(一四) 傳 (一)

(一五) 疏 (附)

(一六) 祭文 (附)

No. 2574

槐安國語 (七卷)

[乙・五一]

- ① (日) Kwan-an-koku-go
 ② 日本 (貞享) 一明和 A.D. 1685-1768 白隠心
 鈔註
 ③ (原) 明治十八年刊本 [校] 無
 ④ (一) 開經示 (一) 五三
 (二) 住大德諸要 (一) 五三
 (三) 住大德諸要 (二) 五三
 (四) 歸大德諸要 (四) 五三
 (五) 經古評唱 (五) 五三
 (六) 拈古評唱 (七) 五三
 (七) 後序 五九

No. 2575

宗門無盡燈論 (二卷)

[六・五・六]

- ① (日) Shonon-jin-to-on
 ② 日本 (寛政 A.D. 1751) 東嶺問蘇撰
 ③ (原) 明治十五年刊本 [校] 無
 ④ (一) 序 (首) 五一
 (二) 自序 (首) 五一
 (三) 宗由 (上) 五一
 (四) 信修 (上) 五一
 (五) 現境 (上) 五一
 (六) 實證 (上) 五一
 (七) 透關 (上) 五一
 (八) 向上 (上) 五一
 (九) 力用 (下) 五一
 (十) 師承 (下) 五一
 (十一) 長養 (下) 五一
 (十二) 流通 (下) 五一
 (十三) 行持論 (附) 五一
 ⑤ 講錄二卷刊・谷大・附大 文記

No. 2576

五家參詳要路門 (五卷)

[六・六・六]

- ① (日) Gaku-san-sho-yo-to-mon

- ② 日本 (天明八 A.D. 1788) 東嶺問蘇編
 ③ (原) 文政十年刊本 [校] 無
 ④ (一) 序 (一) 五五
 (二) 臨濟宗戰機錄論親疎爲旨 (一) 五五
 (三) 雲門宗擇言句論親疎爲旨 (二) 五五
 (四) 曹洞宗究心地論親疎爲旨 (三) 五五
 (五) 臨仰宗明作用親疎爲旨 (四) 五五
 (六) 法眼宗先利濟論親疎爲旨 (五) 五五
 (七) 臨八示衆 (附) 五五
 (八) 看經榜 (附) 五五
 (九) 跋 五五

No. 2577

大鑑清規 (一卷)

[六・六・六]

- ① (日) Dakan-shin-gi 清拙大鑑清規
 ② 日本 (文永三—歷應三 A.D. 1274-1338) 清拙正
 清撰
 ③ (原) 元祿十年刊本 [校] 寛永二年寫今津洪嶽藏本
 ④ (一) 敘 五一
 (二) 兩派出班持香之法 五一
 (三) 坐具禮拜之法 五一
 (四) 維那須知法 五一
 (五) 月中每日常時念文 五一
 (六) 施食 五一
 (七) 僧堂衆僧須知 五一
 (八) 待客寮勝 五一
 (九) 相看求掛塔二禮 五一
 (十) 四節日巡堂禮 五一
 (十一) 四節僧堂茶禮 五一
 (十二) 藏主寮勝 五一
 (十三) 衆佛提綱法 五一
 (十四) 精進勤 五一

No. 2578

諸回向清規 (五卷)

[六・六・六]

- ① (日) Sho-to-shin-gi 諸回向清規式
 ② 日本 (永祿 A.D. 1586) 天倫風隱撰
 ③ (原) 徳川時代刊本 [校] 無
 ④ 一諸回向之部 (一) 五五
 (二) 逐日三時 五五
 (三) 日中 五五
 (四) 放參 五五
 (五) 逐日看經 五五
 (六) 祝聖 五五
 (七) 就于輪藏觀聖 五五
 (八) 且衆祖塔觀經 五五
 (九) 土地堂觀經 五五
 (十) 土地堂觀經異文 五五
 (十一) 祖師堂觀經 五五
 (十二) 火德觀經 五五
 (十三) 草歇天觀經 五五
 (十四) 普庵觀經 五五
 (十五) 鎮守觀經 五五
 (十六) 鎮守觀經異文 五五
 (十七) 修正看經逐日 五五
 (十八) 修正看經逐日異文 五五
 (十九) 修正滿散觀經 五五
 (二十) 修儀前滿散觀經 五五
 (二十一) 善月祈禱 五五
 (二十二) 佛忌近回向 五五
 (二十三) 佛誕繫忌半齋 五五
 (二十四) 佛誕生忌半齋 五五
 (二十五) 浴佛偈 五五
 (二十六) 結制滿散觀經 五五
 (二十七) 楞嚴會 五五
 (二十八) 佛母 五五
 (二十九) 結制制衆寮觀經 五五
 (三十) 解制滿散觀經 五五
 (三十一) 解更文 五五
 (三十二) 施餓鬼 五五

(三)水陸會……………六五
 (三)五福閣盆結緣施食……………六三
 (三)五福閣盆亡者追薦施食……………六三
 (三)施食……………六三
 (三)時正施食……………六三
 (三)臨時施食略同向……………六三
 (三)施食略同向……………六三
 (三)施食略通同向……………六三
 (三)施食隨轉圖并文……………六四
 (三)施食隨轉圖并文……………六四
 (三)七如來轉轉尊號……………六四
 (三)達磨忌宿忌半齋……………六四
 (三)謝罷謝經……………六四
 (三)佛成道忌半齋……………六四
 (三)除夜開山誦經……………六四
 (三)四節開山誦經……………六四
 (三)每日三時祖師通同向……………六四
 (三)祖師謝粥半齋通同向……………六四
 (三)祖師忌宿忌半齋……………六四
 (三)祖師忌宿忌半齋……………六四
 (三)祖師忌宿忌半齋……………六四
 (三)每日三時亡者通同向……………六五
 (三)亡者謝粥半齋通同向……………六五
 (三)亡者宿忌半齋……………六五
 (三)亡者略同向……………六五
 (三)檀那忌……………六五
 (三)齋粥……………六五
 (三)展鉢維那下榻儀……………六五
 (三)舉心經畢同向……………六五
 (三)十佛名……………六五
 (三)粥之呪願……………六五
 (三)五觀……………六五
 (三)六念……………六五
 (三)後頌……………六五
 (三)接待滿散……………六五

(六)諸法皇御忌宿忌半齋……………六五
 (六)諸法皇御忌宿忌……………六五
 (六)開眼供養誦經……………六五
 (六)國師證號誦經……………六五
 (七)入牌祖堂……………六五
 (七)入牌祖堂……………六五
 (七)安牌祖堂……………六五
 (七)安牌祖堂并文……………六五
 (七)祖師安座誦經……………六五
 (七)報恩看經……………六五
 (七)諸同向之部(一)
 (一)入院堂晚開山誦經……………六五
 (一)入寺當日開山誦經……………六五
 (一)梁佛祈禱……………六五
 (一)梁佛祈禱并文……………六五
 (一)問禪祈禱……………六五
 (一)請雨祈禱……………六五
 (一)請雨陀羅尼……………六五
 (一)請雨祈禱滿散……………六五
 (一)祈雨誦經……………六五
 (一)祈雨誦經……………六五
 (一)祈雨誦經……………六五
 (一)祈雨滿散誦經……………六五
 (一)惡星祈禱……………六五
 (一)御禱祈禱……………六五
 (一)禳災祈禱看經……………六五
 (一)禳災祈禱災難祈禱……………六五
 (一)諸病祈禱……………六五
 (一)疫病災難祈禱……………六五
 (一)疫病祈禱百座誦經……………六五
 (一)百座祈禱……………六五
 (一)龍鳴祈禱……………六五
 (一)婦人臨產祈禱……………六五
 (一)榮子祈禱……………六五

(五)榮子祈禱并文……………六五
 (六)唐船祈禱……………六五
 (七)船中新禱……………六五
 (六)大般若經同向……………六五
 (六)造作祈禱……………六五
 (三)立柱祈禱……………六五
 (三)將軍家誕生誦經……………六五
 (三)御所看經……………六五
 (三)本尊通同向……………六五
 (三)十三佛安座誦經……………六五
 (三)地藏菩薩誦經……………六五
 (三)藥師如來誦經……………六五
 (三)觀音菩薩誦經……………六五
 (三)觀音大士誦經并文……………六五
 (三)辯才天誦經……………六五
 (三)羅漢誦經……………六五
 (三)大黑誦經……………六五
 (三)天神誦經……………六五
 (三)聖德太子誦經……………六五
 (三)逆修入牌……………六五
 (三)逆修入牌每日小誦經……………六五
 (三)逆修安牌……………六五
 (三)逆修略通同向……………六五
 (三)逆修忌日之次第……………六五
 (三)逆修善根誦經……………六五
 (三)逆修追善誦經……………六五
 (三)逆修功德誦經……………六五
 (三)逆修半齋……………六五
 (三)比丘逆修誦經……………六五
 (三)尊宿逆修入牌……………六五
 (三)諸疏之部(一)
 (一)修正看經滿散所可滿散誦經同向……………六五
 (一)修正看經滿散并文……………六五
 (一)荷月祈禱……………六五
 (一)佛涅槃忌……………六五

(五)佛涅槃忌異文	六六九	(五)鹿野院看經	六六九	(四)立班異義	六六九
(六)佛忌疏後同向	六六九	(六)諸葬禮法式之部(四)	六六九	(一)天荼毘樣	六六九
(七)佛誕生忌異文	六六九	(一)亡者則髮偏	六六九	(二)亡者茶毘略作法	六六九
(八)佛誕生忌異文	六六九	(二)製髮偏	六六九	(三)龜異本之圖	六六九
(九)結夏禪會後建統	六六九	(三)亡者授戒願文	六六九	(四)四門之額幡	六六九
(一〇)初設會畢同向	六六九	(四)亡者授戒法	六六九	(五)四句文略注	六六九
(一)解夏滿散	六六九	(五)亡者授戒同向	六六九	(六)掩土入塔吉日	六六九
(二)解夏滿散	六六九	(六)桐杓文	六六九	(四)骨桐圖并文	六六九
(三)解夏滿散	六六九	(七)桐杓杖文	六六九	(四)天竺四葬禮	六六九
(四)孟蘭盆山門施餓鬼	六六九	(八)入棺頌	六六九	(五)金神七殺方大圖	六六九
(五)興州太守施食	六六九	(九)入棺文	六六九	(四)吉時	六六九
(五)建勝忌	六六九	(一〇)沐浴後入靈經同向	六六九	(五)四魔所在大四方	六六九
(六)建勝忌異文	六六九	(一)入靈經同向	六六九	(六)死人可出通用時	六六九
(七)初祖忌半齋疏後同向	六六九	(二)八方義之文	六六九	(七)出亡者時刻	六六九
(八)佛成道忌	六六九	(三)四方義之文	六六九	(四)弘法大師無緣葬次第	六六九
(九)佛成道忌異文	六六九	(四)六方義之文	六六九	(四)三鏡圖	六六九
(一〇)歲絕	六六九	(五)六相之文二通	六六九	(五)中陰勤行之次第	六六九
(一)難疏之部(三)	六六九	(六)大幡四本之文	六六九	(五)中陰後所誦經同向	六六九
(一)帝王御誕生	六六九	(七)黃幡之頌	六六九	(五)追忌名數之次第	六六九
(二)佛設立柱法堂上棟	六六九	(八)七七佛事之品次	六六九	(五)忌景次第十王真言要文	六六九
(三)僧堂開堂	六六九	(九)誦經通同向	六六九	(五)月分須知	六六九
(四)大塔立柱	六六九	(一〇)葬經	六六九	(五)石塔誦經同向二通	六六九
(五)山門立柱	六六九	(一)取骨誦經同向	六六九	(五)諸靈通同向	六六九
(六)慶讚塔婆隨座	六六九	(二)拾骨頌	六六九	(五)畜生通同向	六六九
(七)奉勸諸八幡大菩薩	六六九	(三)安丹誦經同向	六六九	(五)畜生庵土茶毘同向	六六九
(八)彌勒安座	六六九	(四)歸骨誦經同向	六六九	(五)僧家茶毘儀式并祭文對皮式	六六九
(九)釋迦如來安座	六六九	(五)龜前山頭七佛之品次	六六九	(六)龜前	六六九
(一〇)諸師禱	六六九	(六)自龜堂赴山頭次第	六六九	(六)赴山頭次第	六六九
(一)正船祈禱滿散	六六九	(七)六地藏之名號	六六九	(六)山頭	六六九
(二)亡僧結緣滿散	六六九	(八)龍堂火屋之圖	六六九	(五)祖師茶毘誦經同向	六六九
(三)疏印銘之圖	六六九	(九)茶毘諸佛事之次第	六六九	(五)諸佛事帖子式	六六九
(四)諸勝之部(三)	六六九	(一〇)闡維諸後者之次第	六六九	(六)僧家茶毘略作法	六六九
(一)修正看經勝	六六九	(三)喪略儀式之次第	六六九	(七)幡幡文	六六九
(二)孟蘭盆結緣看經	六六九	(三)或寺佛殿龍前大屋規式	六六九	(六)僧家茶毘後者行列	六六九
(三)孟蘭盆看經二通	六六九	(三)諸東堂立班	六六九		
(四)亡僧結緣看經	六六九				

(六) 涅槃之圖	六六
(七) 亡者中陰經同向	六六
(八) 俗俗男女位牌	六六
(九) 座頭之位牌	六六
(十) 三牌	六六
(十一) 施餓鬼之牌 四道	六六
(十二) 逆修之壽牌	六六
(十三) 石塔婆之圖	六六
(十四) 率都婆之圖形	六六
(十五) 五輪種子	六六
(十六) 洗灌頂之圖	六六
(十七) 洗灌頂之神呪	六六
(十八) 兜率天四十九院	六六
(十九) 儀法陳白小同向之神(五)	六六
(二十) 修正陳白	六六
(二十一) 修正小同向	六六
(二十二) 祈禱陳白	六六
(二十三) 祈禱小同向	六六
(二十四) 諸雨祈禱陳白	六六
(二十五) 諸雨祈禱小同向	六六
(二十六) 設法祈禱陳白	六六
(二十七) 設法祈禱小同向	六六
(二十八) 設法祈禱陳白	六六
(二十九) 尊宿小同向	六六
(三十) 亡者陳白	六六
(三十一) 亡者小同向	六六
(三十二) 逆修陳白	六六
(三十三) 逆修小同向	六六
(三十四) 逆修小同向	六六
(三十五) 儀法式之部(五)	六六
(三十六) 儀法素定之板	六六
(三十七) 儀法座牌之圖	六六
(三十八) 修儀之作法	六六
(三十九) 儀法樂奏之事	六六
(四十) 前後領之圖	六六
(四十一) 諸念誦之部(五)	六六

(一) 薩前念誦	六六
(二) 十佛名	六六
(三) 華嚴念誦	六六
(四) 山頭念誦	六六
(五) 尊宿前念誦	六六
(六) 同起齋念誦	六六
(七) 尊宿山頭念誦	六六
(八) 同全身入塔念誦	六六
(九) 同大夜念誦	六六
(十) 同唱衣念誦	六六
(十一) 四輪土地堂念誦(五)	六六
(十二) 結更念誦并四向	六六
(十三) 解更念誦	六六
(十四) 冬至念誦	六六
(十五) 除夜念誦	六六
(十六) 三八念誦	六六
(十七) 下八無常念	六六
(十八) 受戒作法之部(五)	六六
(十九) 戒法之品次	六六
(二十) 虎關和尚禪戒軌并序	六六
(二十一) 夢慈國師戒法(目)	六六
(二十二) 日用諸文諸儀呪之部(五)	六六
(二十三) 六齋日	六六
(二十四) 一切處一切時常發願文	六六
(二十五) 普時偈	六六
(二十六) 三寶禮拜偈并序	六六
(二十七) 月禮文	六六
(二十八) 神明禮文	六六
(二十九) 建齋文	六六
(三十) 太子禮文	六六
(三十一) 天下兵于起時祈文	六六
(三十二) 撰札文	六六
(三十三) 柱札文	六六

(一) 女人伏願句	六六
(二) 國悟禪師亡僧下火	六六
(三) 百丈禪師通下火	六六
(四) 大惠禪師通下火	六六
(五) 大應國師通下火	六六
(六) 出家道刺髮偈	六六
(七) 開晨鐘偈	六六
(八) 開昏鐘偈	六六
(九) 睡起偈	六六
(十) 早晨下床念偈	六六
(十一) 登床偈	六六
(十二) 法寶大師上則軌則	六六
(十三) 登國偈	六六
(十四) 搗杵偈	六六
(十五) 洗淨呪	六六
(十六) 清淨偈	六六
(十七) 洗面偈	六六
(十八) 煮粥呪	六六
(十九) 去穢呪	六六
(二十) 滴草淨手偈	六六
(二十一) 剃髮偈	六六
(二十二) 澡浴偈	六六
(二十三) 入浴淨身呪	六六
(二十四) 著衣偈	六六
(二十五) 披袈裟偈	六六
(二十六) 展坐具偈	六六
(二十七) 衣鉢偈	六六
(二十八) 五條七條九條偈	六六
(二十九) 說法總法偈	六六
(三十) 讚佛偈	六六
(三十一) 獻花偈	六六
(三十二) 點燈偈	六六
(三十三) 燒香偈	六六
(三十四) 禮拜偈	六六
(三十五) 開經偈還經偈	六六

(四九)入堂偈	六八四
(五〇)登佛殿偈	六八四
(五一)下鉢偈	六八四
(五二)開經偈	六八四
(五三)展鉢偈	六八四
(五四)受食偈	六八四
(五五)生飯偈	六八四
(五六)捧飯偈	六八四
(五七)滿鉢偈	六八四
(五八)十佛名偈	六八四
(五九)五觀偈六念偈後明	六八四
(六〇)折水偈	六八四
(六一)飯水偈	六八四
(六二)食畢偈	六八四
(六三)施粥偈	六八四
(六四)施藥偈	六八四
(六五)菓子偈	六八四
(六六)茶偈	六八四
(六七)布施偈	六八四
(六八)坐禪偈	六八四
(六九)坐禪除障偈	六八四
(七〇)定坐偈	六八四
(七一)歸位端坐偈	六八四
(七二)就睡偈	六八四
(七三)寢食偈	六八四
(七四)讀經偈之食偈	六八四
(七五)讀經偈	六八四
(七六)見病偈	六八四
(七七)預修歡佛偈	六八四
(七八)牛頭天王真言	六八四
(七九)變樂大呪	六八四
(八〇)闍魔王呪	六八四

(八一)大黑天神真言	六八五
(八二)毘沙門真言	六八五
(八三)諸經補闕呪	六八五
(八四)一切衆生成佛呪	六八五
(八五)父母成佛呪	六八五
(八六)報父母恩真言	六八五
(八七)渡水呪乘船偈	六八五
(八八)止火呪	六八五
(八九)滅破戒罪呪	六八五
(九〇)賊難消除呪	六八五
(九一)除災難呪	六八五
(九二)除害災呪	六八五
(九三)八句陀羅尼	六八五
(九四)隨求陀羅尼	六八五
(九五)光明真言	六八五
(九六)光明真言功德	六八五
(九七)舍利禮	六八五
(九八)迦葉尊者每朝奉唱禮十二佛號	六八五
(九九)各有功德	六八五
(一〇〇)藥師經	六八五
(一〇一)十二神并真言	六八五
(一〇二)十六善神	六八五
(一〇三)十八天	六八五
(一〇四)十三佛機緣	六八五

小叢林清規(三卷) [一・六六]

① [日] Shō-in-shū-gi	
② 日本(貞享元 A.D. 1684)無著道忠撰	
③ [原] 貞享元年刊本 [校] 無	
一 通用清規(上)	六八五
(一)進退	六八五
(二)起座	六八五
(三)住持	六八五
(四)衆僧	六八五

(五)侍香	六八五
(六)供頭	六八五
(七)威儀	六八五
(八)稱呼	六八五
(九)唱經	六八五
二 日分清規(上)	六八五
(一)每朝念經	六八五
(二)參禪	六八五
(三)獻粥飯	六八五
(四)每日午課	六八五
(五)每日晚課	六八五
(六)坐禪	六八五
(七)問答	六八五
(八)祝聖	六八五
(九)開山誦經	六八五
(一〇)土地堂誦經	六八五
(一一)祖師堂誦經	六八五
(一二)大德誦經	六八五
(一三)章將軍誦經	六八五
(一四)普庵誦經	六八五
(一五)鎮守誦經	六八五
(一六)開山宿忌	六八五
(一七)開山牛齋	六八五
(一八)檀那忌	六八五
三 月分清規(上)	六八五
(一)正月	六八五
1 禮問	六八五
2 轉讀般若	六八五
3 出班燒香	六八五
4 善月般若	六八五
5 掛塔	六八五
6 入寮茶	六八五
7 起單	六八五
8 定僧簿	六八五
9 善月護法	六八五

(三)二月	六六
1 佛涅槃忌	六六
2 九拜	六六
3 大衆列拜	六六
(三)四月	六六
1 佛誕生會	六六
2 四節前晚誦經	六六
3 結制	六六
4 四節茶禮	六六
(四)七月	六六
1 小施食法	六六
2 解制	六六
3 盂蘭盆會	六六
(五)十月	六六
1 建醮宿忌	六六
2 建醮獻粥牛脩	六六
3 十八拜	六六
(六)十一月	六六
1 冬夜衆齋長持	六六
2 冬至住持長持	六六
(七)十二月	六六
1 佛成道會	六六
2 開山忌	六六
3 歲末般若	六六
(八)某月	六六
1 開山忌	六六
2 嗣法師忌	六六
3 無代祖忌	六六
4 檀那忌	六六
四 臨時清規第四(中)	六六
(一)得度儀規	六六
(二)相看茶禮	六六
(三)書院題咏	六六
(四)像設安座點眼拈香	六六
(五)祈禱百座誦經	六六

(六)祖師忌坐誦經	七〇
(七)祖師遠忌	七〇
(八)煎點	七〇
(九)煎點通辯	七〇
(一〇)展鉢式	七〇
(一一)展鉢通辯	七〇
(一二)檀家薦亡坐誦經	七〇
(一三)檀家燒香	七〇
(一四)頌寫通經	七〇
(一五)檀家薦亡儀法	七〇
(一六)檀家薦亡儀法	七〇
(一七)檀家薦亡施食法	七〇
(一八)指示	七〇
(一九)入室	七〇
(二〇)說禪	七〇
(二一)檀家薦亡拈香	七〇
(二二)尊宿過化	七〇
(二三)亡僧津送	七〇
(二四)在家送亡	七〇
(二五)喪儀通辯	七〇
(二六)回向(下)	七〇
(一)三時回向	七〇
(二)念經祖師通回向	七〇
(三)念經亡者通回向	七〇
(四)獻粥祖師通回向	七〇
(五)獻粥薦亡者通回向	七〇
(六)傳法佛祖名號	七〇
(七)託聖回向	七〇
(八)祖塔誦經回向	七〇
(九)土地堂誦經回向	七〇
(一〇)祖師堂誦經回向	七〇
(一一)火德誦經回向	七〇
(一二)章將軍誦經回向	七〇
(一三)普庵誦經回向	七〇
(一四)鎮守誦經回向	七〇

(一)祖師忌回向	七四
(二)亡者忌回向	七四
(三)亡者忌日名	七四
(四)修正回向	七四
(五)修正滿散回向	七四
(六)普月祈禱回向	七四
(七)佛涅槃忌回向	七五
(八)佛誕生會回向	七五
(九)結制誦經回向	七五
(一〇)施食路回向	七五
(一一)解制誦經回向	七五
(一二)盂蘭盆會回向	七六
(一三)建醮忌回向	七六
(一四)佛成道回向	七六
(一五)寺院佛像點眼回向	七七
(一六)在家佛像點眼回向	七七
(一七)祈禱百座誦經回向	七七
(一八)水陸會回向	七七
(一九)尊宿入龕念誦	七七
(二〇)尊宿過化當夜念誦	七七
(二一)尊宿起龕念誦	七八
(二二)尊宿起龕念誦	七八
(二三)尊宿山頭念誦	七八
(二四)尊宿全身入塔念誦	七八
(二五)亡僧起龕念誦	七八
(二六)亡僧起龕念誦	七八
(二七)亡僧山頭念誦	七八
(二八)大圖式	七九
(一)供頭四人六人圖	七九
(二)供頭八人圖	七九
(三)供頭十二人圖	七九
(四)行道圖	七九
(五)真正滿散圖	七九
(六)禮問排位圖	七九

(一)轉轎般若座位圖	七九
(二)出班燒香雙轎圖	七九
(三)出班燒香圖	七九
(四)佛誕生機開行道圖	七八
(五)榜戲會配立行道圖	七八
(六)孟蘭盆施食圖	七八
(七)孟蘭盆滿散行道圖	七八
(八)得度受戒圖	七八
(九)得度安名牒書式	七八
(十)淨瓶圖	七八
(十一)戒尺圖	七八
(十二)相碧茶禮圖	七八
(十三)題咏雅場圖	七八
(十四)執事几位圖	七八
(十五)風雄短冊書式	七八
(十六)詩草摺紙圖	七八
(十七)引附名牒書式	七八
(十八)百座不斷輪圖	七八
(十九)坐調經圖	七八
(二十)煎點請狀書式	七八
(二十一)煎點座位圖	七八
(二十二)煎點座位四出圖	七八
(二十三)小屏圖	七八
(二十四)香案圖	七八
(二十五)座氈圖	七八
(二十六)煎點煎茶釘器圖	七八
(二十七)小角器圖	七八
(二十八)湯羹圖	七八
(二十九)點心排器圖	七八
(三十)麵前排器圖	七八
(三十一)略點心排器圖	七八
(三十二)糟雜并胡椒紙裏圖	七八
(三十三)鴨腿順逆圖	七八
(三十四)糙飯圖	七八
(三十五)展鉢座位圖	七八

(四) 頓寫座位圖	三七
(四) 儀法班位凡間行進圖	三七
(四) 儀法動請奏鉦圖	三七
(四) 儀法奉送奏鉦圖	三七
(四) 垂示列位圖	三七
(四) 虛鼓圖	三七
(四) 入室圖	三七
(五) 入室異規圖	三七
(五) 說禪圖	三七
(五) 遷化寢堂佛事班位圖	三七
(五) 請佛事人帖子式	三七
(五) 遷化法堂佛事班位圖	三七
(五) 送表贊查諸佛事簿	三七
(五) 涅槃齋請佛事簿	三七
(五) 尊宿赴化壇列行圖	三七
(五) 眞亭圖	三七
(五) 香亭圖	三七
(五) 尊宿送喪化壇班位圖	三七
(五) 化壇排拜四轎圖	三七
(五) 亡俗赴化壇列行圖	三七
(五) 亡俗骨函銘式	三七
(五) 亡俗中陰薦福開具式	三七

No. 2580

普勸坐禪儀 (一卷) [古・1]

(日) Fu-kwan-za-zen-gi 坐禪儀

日本 (正治) 建長 M. A. D. 1200—1253 道元撰

(原) 明治十九年刊本 [校] 無

(講義) 刊) 松田湛堂

普勸坐禪儀 (一卷) [古・1]

(日) Fu-kwan-za-zen-gi

日本 (正治) 建長 M. A. D. 1200—1253 道元撰

(原) 駒澤大學藏折本 [校] 無

學道要心集 (一卷) [卷一]

① [日] Gaku-dō-yō-jin-shū
② 日本 (正治) 一建長 A.D. 1200—1253 道元撰
③ [原] 寛文十三年刊本 [校] 無
④ (一) 可發菩提心事
⑤ (一) 見聞正法必可修習事
⑥ (一) 佛道必依行可證入事
⑦ (一) 用有所得心不可修佛法事
⑧ (一) 念佛學道可求正師事
⑨ (一) 參禪可知事
⑩ (一) 修行佛法欲求出離人須參禪事
⑪ (一) 禪僧行履事
⑫ (一) 可向道修行事
⑬ (一) 直下承當事

No. 2582

正法眼藏 (九十五卷) [卷一]

① [日] Sho-bō-gen-za
② 日本 (正治) 一建長 A.D. 1200—1253 道元撰
③ [原] 岸澤惟安校合本 文化八年刊岸澤藏本
④ [校] ① 泉福寺本岸澤藏古寫本 ② 梵清本岸澤藏寫本 ③ 瑞淵光寺本岸澤藏寫本 ④ 肥山本岸澤藏寫本 ⑤ 天桂本明治十四年刊岸澤藏本 ⑥ 指月本明和九年月枝和尚寫岸澤藏本 ⑦ 面山本明和六年永松佐居士寫岸澤藏本 ⑧ 藏海本岸澤藏寫本
⑨ (一) 辨道話 (一)
⑩ (一) 摩訶般若波羅蜜 (一)
⑪ (一) 現成公案 (三)
⑫ (一) 顯明珠 (四)
⑬ (一) 重雲堂式 (五)
⑭ (一) 即心是佛 (六)
⑮ (一) 洗淨 (六)
⑯ (一) 禮拜得髓 (六)

(九) 鈴聲山色(元)	元
(一〇) 諸惡莫作(元)	四
(一一) 有時(元)	四
(一二) 袈裟功德(元)	四
(一三) 傳衣(元)	五
(一四) 山水經(元)	五
(一五) 佛祖(元)	五
(一六) 嗣響(元)	五
(一七) 法華華法華(元)	五
(一八) 心不可得(元)	五
(一九) 心不可得(元)	五
(二〇) 古鏡(元)	六
(二一) 看經(元)	六
(二二) 佛性(元)	六
(二三) 行佛威儀(元)	六
(二四) 佛教(元)	六
(二五) 神通(元)	六
(二六) 大悟(元)	六
(二七) 坐禪(元)	六
(二八) 佛向上事(元)	六
(二九) 慈慶(元)	六
(三〇) 行持(元)	六
(三一) 海印三昧(元)	六
(三二) 授記(元)	六
(三三) 觀音(元)	六
(三四) 阿彌陀(元)	六
(三五) 柏樹枝(元)	六
(三六) 光明(元)	六
(三七) 身心學道(元)	六
(三八) 夢中說夢(元)	六
(三九) 道得(元)	六
(四〇) 畫餅(元)	六
(四一) 金機(元)	六
(四二) 都樓(元)	六
(四三) 空華(元)	六

(四四) 古佛心(元)	六
(四五) 菩提薩埵四攝法(元)	六
(四六) 萬壽(元)	六
(四七) 三界唯心(元)	六
(四八) 說心說性(元)	六
(四九) 佛道(元)	六
(五〇) 諸法實相(元)	六
(五一) 密語(元)	六
(五二) 佛經(元)	六
(五三) 無情說法(元)	六
(五四) 法性(元)	六
(五五) 陀羅尼(元)	六
(五六) 洗面(元)	六
(五七) 面授(元)	六
(五八) 坐禪(元)	六
(五九) 梅華(元)	六
(六〇) 十方(元)	六
(六一) 見佛(元)	六
(六二) 遍參(元)	六
(六三) 眼時(元)	六
(六四) 家當(元)	六
(六五) 龍吟(元)	六
(六六) 春秋(元)	六
(六七) 祖師西來意(元)	六
(六八) 優曇華(元)	六
(六九) 發無上心(元)	六
(七〇) 發菩提心(元)	六
(七一) 如先金身(元)	六
(七二) 三昧王三昧(元)	六
(七三) 三十七品菩提分法(元)	六
(七四) 轉法輪(元)	六
(七五) 自證三昧(元)	六
(七六) 大修行(元)	六
(七七) 摩訶(元)	六
(七八) 鉢盂(元)	六

(七九) 安居(元)	六
(八〇) 他心通(元)	六
(八一) 玉索仙陀婆(元)	六
(八二) 示庫院文(元)	六
(八三) 出家(元)	六
(八四) 三時業(元)	六
(八五) 四馬(元)	六
(八六) 出家功德(元)	六
(八七) 供養諸佛(元)	六
(八八) 死依三寶(元)	六
(八九) 深信因果(元)	六
(九〇) 四禪比丘(元)	六
(九一) 唯佛與佛(元)	六
(九二) 生死(元)	六
(九三) 道心(元)	六
(九四) 受戒(元)	六
(九五) 八大人覺(元)	六

No. 2583

永平元和尙頌古(一卷)

〔公三二〕

①(日) Ei-hei-gen-o-sho-ju-ko

②日本(正治二)建長A.D. 1206—1253)道元語

侍者詮證等編

③(原)駒澤大學藏刊本〔校〕無

No. 2584

永平清規(二卷)

〔公三三〕

①(日) Ei-hei-shin-gi

②日本(正治二)建長A.D. 1206—1253)道元撰

③(原)寛政六年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④(二)序(上)

⑤(三)凡例(上)

⑥(四)典座教訓(上)

⑦(五)辨道法(上)

(六)赴粥飯法(上)……………三六
(六)兼登清規(下)……………三六
(七)對大已法(下)……………三六
(八)知事清規(下)……………三六

No. 2585
傳光錄 (一卷) [三・四四]

① [日] Den kōfoku 榮山和尚語錄 榮山傳光錄
② 日本 (文永五—正中) A.D. 1268—1325 榮山紹瑾
語 侍者編

No. 2586
坐禪用心記 (一卷) [三・四四]

① [日] Za zen yōjin-ki
② 日本 (文永五—正中) A.D. 1268—1325 榮山紹瑾撰
③ [原] 延寶八年刊駒澤大學藏本 [校] 無
④ 講義一卷刊……………山田孝道
講義(刊)……………茂木無文
講話(發刊)……………大內齊情
不能語(卷刊)……………指月慧印
落草談刊……………岸上模仙

No. 2587
信心銘拈提 (一卷) [三・四四]

① [日] Shin-jin-mei-nai-ai
② 日本 (文永五—正中) A.D. 1268—1325 榮山紹瑾撰
③ [原] 元文元年刊駒澤大學藏本 [校] 無

No. 2588
十種勅問奏對集 (一卷) [三・四四]

① [日] Jū-shū-choku-mon-sō-taishū
② 日本 (文永五—正中) A.D. 1268—1325 榮山紹瑾
語 侍者編
③ [原] 駒澤大學藏本 [校] 無

No. 2589
榮山清規 (二卷) [三・四四]

① [日] Keizan-shin-ki
② 日本 (文永五—正中) A.D. 1268—1325 榮山紹瑾撰
③ [原] 延寶九年刊駒澤大學藏本 [校] 無
④ (一) 日中行事(上)……………四六
⑤ (二) 日中行事(下)……………四六
⑥ (三) 月行行事(上)……………四六
⑦ (三) 月行行事(下)……………四六

No. 2590
光明藏三昧 (一卷) [三・四四]

① [日] Kwō-myō-sō-san-mai
② 日本 (建久—弘安) A.D. 1198—1280 孤雲懷共記
③ [原] 明治十二年版本 [校] 無
④ 俗辨……………村上素道
不識錄……………岸澤惟安

No. 2591
義雲和尚語錄 (一卷) [三・四四]

① [日] Gi-un-o-shō-go-roku 義雲語錄
② 日本 (建長—正慶) A.D. 1253—1333 義雲語
侍者圓宗等編
③ [原] 正德五年刊駒澤大學藏本 [校] 無
④ 一語錄(上)……………四六
(一) 序(上)……………四六
(二) 實歷語(上)……………四六
(三) 永平語(上)……………四六
(四) 小參(上)……………四六
(五) 法語(上)……………四六
(六) 贊(上)……………四六
(七) 小佛事(上)……………四六
(八) 偈頌(上)……………四六
(九) 跋(上)……………四六
二拾遺語錄(下)……………四六

No. 2592
通幻靈禪師漫錄 (二卷) [三・四四]

① [日] Tsū-gen-ryō-zen-jō-man-roku
② 日本 (元亨—明德) A.D. 1322—1381 通幻寂靈
語 門人普濟編

③ [原] 延寶三年刊駒澤大學藏本 [校] 無
④ (一) 住總持禪寺入門(上)……………四六
(二) 住總持禪寺上堂(上)……………四六
(三) 住永澤禪寺上堂(上)……………四六
(四) 住龍泉禪寺上堂(上)……………四六
(五) 住總持寺上堂(下)……………四六
(六) 小參(下)……………四六
(七) 開光(下)……………四六
(八) 拈香(下)……………四六
(九) 入塔(下)……………四六
(一〇) 舉火(下)……………四六
(一一) 贊辭(下)……………四六
(一二) 行實(下)……………四六

No. 2593
實峰禪師語錄 (一卷) [三・四四]

① [日] Jippō-zen-jō-go-roku 實峰良秀禪師語錄
② 日本 (一應永—三 A.D. 1495) 實峰良秀語 門人慈
恩等編

①〔原〕駒澤大學藏寫本〔校〕無
②〔一〕前住總持禪寺語錄……………頁八

③〔二〕再住總持禪寺語錄……………頁八

④〔三〕果地……………頁一

⑤〔四〕佛事……………頁一

⑥〔五〕微贊……………頁九

⑦〔六〕偈頌……………頁九

⑧〔七〕行錄……………頁九

普濟和尚語錄（三卷）〔公・私〕

No. 2584

①〔日〕Fu-sai-o-sho-go-toku
②日本（貞和元—應永三）A.D. 1345—1406 普濟
教語 門人輝雄等編

③〔原〕元祿八年刊岸澤惟安藏本〔校〕無

④〔一〕住總持禪寺語錄（上）……………頁八

⑤〔二〕住永澤禪寺語錄（上）……………頁一

⑥〔三〕住龍泉禪寺語錄（上）……………頁一

⑦〔四〕住聖興禪寺語錄（上）……………頁一

⑧〔五〕住禪林禪寺語錄（上）……………頁一

⑨〔六〕住永光禪寺語錄（上）……………頁一

⑩〔七〕小參（中）……………頁一

⑪〔八〕下火（下）……………頁一

⑫〔九〕偈頌（下）……………頁一

⑬〔一〇〕行記（下）……………頁一

⑭〔一一〕跋（上）……………頁一

月坡禪師語錄（四卷）〔公・私〕

No. 2585

①〔日〕Gep-o-zen-i-go-toku
②日本（一寬文實）A.D. 1661—1672—）月坡道印
侍者元湛等編

③〔原〕延寶八年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④〔一〕入門（一）……………頁一

⑤〔二〕上堂（二）……………頁一

⑥〔三〕小參（三）……………頁一

⑦〔四〕普說（三）……………頁一

⑧〔五〕茶話（三）……………頁一

⑨〔六〕機緣（三）……………頁一

⑩〔七〕拈古（三）……………頁一

⑪〔八〕頌古（三）……………頁一

⑫〔九〕法語（三）……………頁一

⑬〔一〇〕開光（三）……………頁一

⑭〔一一〕拈香（三）……………頁一

⑮〔一二〕佛事（三）……………頁一

⑯〔一三〕題讚（三）……………頁一

⑰〔一四〕待偈（三）……………頁一

⑱〔一五〕歌（三）……………頁一

⑲〔一六〕書（三）……………頁一

⑳〔一七〕傳（三）……………頁一

㉑〔一八〕序（三）……………頁一

㉒〔一九〕銘（三）……………頁一

㉓〔二〇〕記（三）……………頁一

㉔〔二一〕志（三）……………頁一

月舟和尚遺錄（二卷）〔公・私〕

No. 2586

①〔日〕Gesho-o-sho-toku 月舟壽桂和尚建仁語錄
獅子吼集

②日本（一天文三）A.D. 1533 月舟宗胡語 侍者曹源
編

③〔原〕寶永二年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④〔一〕對機（上）……………頁一

⑤〔二〕小佛事（上）……………頁一

⑥〔三〕眞贊（上）……………頁一

⑦〔四〕目贊（上）……………頁一

⑧〔五〕偈頌（下）……………頁一

⑨〔六〕行狀（下）……………頁一

獨庵獨語（一卷）〔公・私〕

No. 2587

①〔日〕Dokan-doku-go
②日本（天和三）A.D. 1683 獨庵玄光撰

③〔原〕駒澤大學藏本〔校〕無

No. 2588

東林語錄（四卷）〔公・私〕

①〔日〕To-in-go-toku
②日本（寬永—正徳）A.D. 1635—1714 出山道白
語 門人湛堂等編

③〔原〕寶永七年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④一前錄

⑤〔一〕小參（上）……………頁一

⑥〔二〕茶話（上）……………頁一

⑦〔三〕普說（上）……………頁一

⑧〔四〕法語（上）……………頁一

⑨〔五〕小佛事（上）……………頁一

⑩〔六〕記（上）……………頁一

⑪〔七〕眞贊（下）……………頁一

⑫〔八〕銘（下）……………頁一

⑬〔九〕雜著（下）……………頁一

⑭〔一〇〕序跋（下）……………頁一

⑮〔一一〕文（上）……………頁一

⑯〔一二〕偈頌（下）……………頁一

⑰〔一三〕附西遊草（下）……………頁一

⑱〔一四〕附東歸草（下）……………頁一

二後錄

⑲〔一五〕法語（上）……………頁一

⑳〔一六〕小佛事（上）……………頁一

㉑〔一七〕贊（上）……………頁一

㉒〔一八〕銘（上）……………頁一

㉓〔一九〕記（上）……………頁一

㉔〔二〇〕記（下）……………頁一

㉕〔二一〕序（下）……………頁一

㉖〔二二〕跋（上）……………頁一

㉗〔二三〕詩（下）……………頁一

(四)附西遊草(上)(目)

No. 2599

禪戒訣(一卷)

[公・私]

①〔日〕Zen-kai-ken

②日本(寛永二—正徳A.D. 1635—1714)元山道口

語門人白龍編

③〔原〕駒澤大學藏元山和尚廣錄之内〔校〕無

④〔一〕其……………六五

⑤〔二〕其……………六五

⑥〔三〕東林完戒普說……………六五

No. 2600

報恩編(二卷)

[公・私]

①〔日〕Hie-on-hen

②日本(慶安元—享保30 A.D. 1648—1738)天桂傳

尊諸侍者記

③〔原〕享保六年刊駒澤大學藏本〔校〕無

No. 2601

禪戒鈔(一卷)

[公・私]

①〔日〕Zen-kai-sho

②日本(寶曆八 A.D. 1788)高假道坦輯

③〔原〕寶曆八年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④〔一〕三聚戒……………六五

⑤〔二〕第一不殺生戒……………六五

⑥〔三〕第二不偷盜戒……………六五

⑦〔四〕第三不淫欲戒……………六五

⑧〔五〕第四不妄語戒……………六五

⑨〔六〕第五不酤酒戒……………六五

⑩〔七〕第六不說過戒……………六五

⑪〔八〕第七不口讚毀他戒……………六五

⑫〔九〕第八不懷法財戒……………六五

⑬〔十〕第九不瞋恚戒……………六五

⑭〔十一〕第十不謗三寶戒……………六五

No. 2602

心學典論(四卷)

[公・私]

①〔日〕Shin-gaku-ten-ton

②日本(寛延元 A.D. 1748)無隱道普撰

③〔原〕寛延四年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④〔一〕宗原(一)……………六五

⑤〔二〕大乘(一)……………六五

⑥〔三〕圓教(一)……………六五

⑦〔四〕別傳(一)……………六五

⑧〔五〕性修(一)……………六五

⑨〔六〕長養(一)……………六五

⑩〔七〕論定(一)……………六五

⑪〔八〕宗師(一)……………六五

⑫〔九〕不立(一)……………六五

⑬〔十〕儒教(一)……………六五

⑭〔十一〕道教(一)……………六五

⑮〔十二〕釋教(一)……………六五

⑯〔十三〕外魔(一)……………六五

⑰〔十四〕聖覺(一)……………六五

⑱〔十五〕文學(一)……………六五

⑲〔十六〕詩偈(一)……………六五

⑳〔十七〕總序(一)……………六五

㉑〔十八〕總序(二)……………六五

荒田隨筆(四卷)

[公・私]

①〔日〕Kwa-den-zui-hitsu 不能語荒田隨筆

②日本(一明和元 A.D. 1764)指月慈印撰

③〔原〕延享二年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④〔一〕撰佛(一)……………六五

⑤〔二〕出世不出世(上)……………六五

⑥〔三〕修行成道(上)……………六五

⑦〔四〕自證化他(上)……………六五

⑧〔五〕現在滅度(上)……………六五

⑨〔六〕衣座寮(上)……………六五

(七)三乘(上)……………六五

(八)戒定慧(上)……………六五

(九)勝緣度(上)……………六五

(十)傳教(上)……………六五

(十一)定祖(上)……………六五

(十二)次祖(下)……………六五

No. 2604

建康普說(一卷)

[公・私]

①〔日〕Ken-ko-fusetsu

②日本(明和二 A.D. 1768)而山瑞芳語門人本益等編

③〔原〕明和二一年刊駒澤大學藏本〔校〕無

④〔一〕打坐……………六五

⑤〔二〕解制……………六五

⑥〔三〕始行晚參……………六五

⑦〔四〕新製禪杖……………六五

⑧〔五〕除夜……………六五

⑨〔六〕永祖忌掛真……………六五

⑩〔七〕佛生會……………六五

⑪〔八〕評古則……………六五

⑫〔九〕默照……………六五

⑬〔十〕機場證明……………六五

⑭〔十一〕面壁……………六五

⑮〔十二〕佛祖聖機……………六五

⑯〔十三〕曹山三頌……………六五

No. 2605

普照國師語錄(三卷)

[公・私]

①〔日〕Fu-sho-koku-shi-goroku

②日本(文祿元—延寶元 A.D. 1592—1673)隱元隆

琦語門人性瑪等編

③〔原〕普照國師廣錄之内〔校〕無

④〔一〕興福禪寺語錄(上)……………六五

⑤〔二〕福元禪寺語錄(中)……………六五

⑥〔三〕萬福禪寺語錄(下)……………六五

⑥cf. No. 2606 普照國師法語

No. 2606

普照國師法語 (二卷) [三・七卷]

① [日] Fu-shō-koku-shi-hō-go

② 日本 (文祿元—延寶元 A.D. 1592—1673) 隱元隆

琦語 門人性果等編

③ [原] 普照國師廣錄之內 [校] 無

④cf. No. 2605 普照國師語錄

No. 2607

黃蘗清規 (一卷) [三・六卷]

① [日] Ō-haku-shin-gi

② 日本 (文祿元—延寶元 A.D. 1592—1673) 隱元隆

琦語 法孫性敬等編

③ [原] 宇治萬福寺藏版本 [校] 無

④ (一) 祝誓章

(二) 報本章

(三) 尊祖章

(四) 住持章

(五) 覺行章

(六) 誦誦章

(七) 節序章

(八) 禮法章

(九) 香讚章

(十) 懺化章

(十一) 佛事梵唄讀附

(十二) 開山預囑附

(十三) 塔院規約附

(十四) 古德證解要附

(十五) 法具圖附

No. 2608

選擇本願念佛集 (二卷) [三・一]

① [日] Sen-chaku-hon-gwan-nem-butsu-shū 選擇集

② 日本 (長祿—應永) A.D. 1133—1212 源空撰

③ 編纂者

④ [原] 元祿九年刊義山本 [校] 即元久元年寫大和住

生院藏本 京都嵐山寺藏本

⑤ (一) 道綽師立誓淨一門而捨棄道正歸淨土之文

(二) 善導和尚立正信一行而捨難行歸正行之文

(三) 彌陀如來不以餘行爲往生本願唯以念佛爲往

生本願之文

(四) 三寶念佛往生之文

(五) 念佛利益之文

(六) 末法萬年後餘行悉滅特留念佛之文

(七) 彌陀光明不照餘行者唯攝取念佛行者

(八) 念佛行者必可具足三心之文

(九) 念佛行者可行用四修法之文

(十) 彌陀化佛來迎不讚歎聞經之善唯讚歎念佛之

行之文

(十一) 約對難善讚歎念佛之文

(十二) 釋尊不付屬定散諸行唯以念佛付屬阿難之文

(十三) 以念佛爲多善根以難善爲小善根之文

(十四) 六方恒沙諸佛不證誠餘行唯證誠念佛之文

(十五) 六方諸佛護念念佛行者之文

(十六) 釋迦如來以彌陀名號感歎付屬舍利弗等之文

⑦cf. Nos. 2609, 2610, 2620 選擇本願念佛集・選

擇傳弘決疑鈔・選擇要決

疑問答一發刊・淨全

口傳口筆一發刊・淨全

口筆一發刊・續淨

口筆見聞一發刊・續淨

決疑鈔見聞五發刊・淨全

決疑鈔見聞十發刊・淨全

決疑鈔直釋十發刊・淨全

決疑鈔本末諸義一發刊・正大

決疑鈔本末序解一發刊・正大・龍大

玄談分科九門一發刊・正大

輯校要鈔十發刊・谷大

私記二卷(寫・正大) 源空

私考一發(寫・龍大) 知空

私集鈔三卷或八卷(刊・京專) 曉惠

私集鈔十卷(寫・谷大・正大・龍大) 智圓

直談鈔十卷(刊・谷大・正大・龍大) 隨流

一部法門綱格一發(寫・谷大) 法住

乙丑記三卷(寫・谷大) 法住

引文一發(寫・谷大) 恒順

會錄二卷(寫・龍大) 恒順

閑數寫(龍大) 慶超

大谷記一發(寫・谷大) 慶超

應機談五卷(刊・龍大) 慶超

御延書三卷(寫・龍大) 智超

御延書一發(刊・正大) 智超

溫古錄一發(寫・龍大) 覺如

肝要錄二發(刊・淨全) 觀順

閑古錄二發(刊・龍大・谷大) 觀順

閑古錄略述(刊・龍大・谷大) 見釋

己丑記三發(寫・谷大) 千巖

癸巳記一發(寫・谷大) 芳英

癸酉錄一發(刊・龍大) 宗滿

癸酉錄四發(寫・龍大) 觀道

貴齋鈔三發(寫・谷大・龍大) 觀道

義解五發(刊・龍大・正大・谷大) 惠空

義述十發(寫・谷大) 僧觀

義說二發(寫・刊・谷大・京大・龍大) 空惠

問書一發(寫・谷大) 僧觀

問書三發(寫・龍大) 宣明

問書五發(寫・谷大) 立榮

問書一發(寫・龍大) 立榮

問書四發(寫・龍大) 立榮

曉悟錄一發(寫・龍大) 立榮

九門玄談一發(刊・淨全) 智通

口筆鈔五發(刊・谷大・正大・龍大) 法慈

科一發 法慈

科圖一卷(寫・正大)	淨嚴
科註七卷(刊・谷大・龍大)	甘子
科註一卷(寫・龍大)	柔遠
解二卷(寫・谷大)	
啓蒙二卷(寫・谷大)	惠昇
稽覽錄珠記一卷	中海扶搖子
玄談二卷(寫・龍大・正大)	智現
玄談一卷(寫・龍大・正大)	
玄談庚戌記一卷(寫・龍大)	智洵
顯命錄五卷(寫・龍大)	道振
光耀辨五卷(刊・龍大・谷大)	達言
考辨二卷(寫・谷大)	
考文二卷(寫・谷大)	
唐書錄二卷(寫・谷大)	香頂
校輯要義鈔十卷(刊・龍大・谷大・正大)	呂蒙
要綱一卷(刊・龍大・谷大)	隨慧
講義一卷(刊・龍大)	法深
講義五卷(刊・龍大・谷大)	深勵
講義二卷(寫・谷大)	義讓
講義四卷(寫・龍大)	斷錫
講義十卷(寫・龍大)	法住
講義三卷(寫・谷大)	龍溫
講義四卷(寫・龍大)	神興
講義一卷(寫・龍大)	香頂
講義一卷(寫・龍大)	鏡山
講義三卷(刊・龍大・正大)	秀我
講義一卷(刊・龍大・谷大)	唯信
講義校書一卷(寫・谷大)	
講義破斥一卷	潛龍
講述一卷(寫・龍大)	行照
講判五卷(寫・谷大)	神興
講述三卷(刊・谷大・帝國)	千巖
講辨二卷(寫・谷大)	唯信
講聖二卷(刊・龍大・谷大)	唯信
講錄二卷(寫・谷大)	宣譽

講錄二卷或四卷(寫・谷大・正大・龍大)	義山
講錄四卷或五卷(寫・龍大・正大)	靈宿
講錄一卷(寫・龍大・谷大)	僧模
講錄六卷	慈然
講錄二卷(寫・龍大)	大慶
講錄七卷(寫・龍大)	義導
講錄一卷(刊・龍大)	孫先
講錄一卷(刊・龍大・正大)	慈影
講錄一卷(刊・谷大)	法雲
講話一卷(刊・谷大)	圓治
建立章題記拔出一卷	普讓
左卷二卷(寫・龍大)	
昨非鈔五卷(刊・自筆本)	丁祥
昨非鈔一卷(寫・龍大)	僧模
三家說大意一卷(寫・龍大)	南溪
三家對考論三卷(寫・龍大)	恒忍
三家對辨略一卷(寫・谷大)	南溪
三心章講義一卷(寫・龍大)	首天
三心章講義二卷(寫・谷大)	正明
三心章講義一卷(寫・龍大)	南溪
三心章講義一卷(寫・龍大)	慈琳
三心章備忘一卷(寫・龍大)	一道
三心章開書一卷(寫・龍大)	行照
三心章開書一卷(寫・龍大)	寶雲
三心章開書一卷(寫・龍大)	善隆
三心章開書一卷(寫・龍大)	靈燈
山鈔錄二卷(寫・龍大)	斷錫
蘇註五卷(刊・谷大・正大)	恢嶺
鑽仰記七卷(寫・谷大)	隨惠
私記五卷(刊・淨金)	行照
私記四卷(寫・龍大)	普行
私記一卷(寫・正大)	不返
私考三卷	知空
私考十卷	奉嚴
私集鈔八卷(刊・龍大・谷大・寫・龍大)	智圓

私鈔三卷(刊・龍大・谷大・正大)	明秀
私鈔一卷(寫・龍大)	性空
指津錄六卷(刊・龍大・谷大)	善讓
實錄三卷或六卷(刊・寫・谷大)	的門
諸記七卷(寫・龍大)	法霖
目錄一卷(寫・龍大)	
直談鈔十卷(刊・龍大・谷大・正大)	隨流
福瓶鈔十卷(寫・龍大)	智通
十有六章圖講義一卷(寫・龍大)	
十六章圖說一卷(刊・龍大)	
十六章大教(寫・龍大)	
十六章之圖一卷(刊・龍大)	湛輝
十六章要義略記一卷(寫・龍大)	
述疑二卷(寫・金澤文庫)	
述疑鈔三卷(寫・龍大)	
順正記四卷(寫・谷大)	
初學鈔二卷(刊・京大)	慈度
諸家講解略鈔四卷(寫・龍大)	圓澤
助講二卷(寫・龍大)	
助覽一卷(寫・龍大)	
正眼十七卷(寫・谷大)	月茶
商量鈔十卷(寫・谷大)	空慧
真宗義十卷(寫・谷大)	大舍
正辰記七卷	興隆
樞要五卷(寫・谷大・龍大)	宣明
水月記三卷(刊・龍大)	圓月
維指錄七卷(刊・真全)	東遠
隨聞記四卷(寫・龍大)	道隱
隨聞記八卷(寫・龍大)	廓然
隨書記六卷(寫・龍大)	惠麟
隨錄二卷(刊・龍大)	
隨義一卷(寫・龍大)	行照
節目(寫・龍大)	
義林記八卷(刊・真全)	慧空

多少相對章疏記一卷(寫・龍大)	青隱
大意一卷(刊・正大)	秀我
大意開書一卷(寫・龍大)	正慶
大意講說一卷(刊・谷大・龍大)	顯道
大意文發立考一卷(刊・谷大)	東嶺山人
大觀一卷(刊・谷大・龍大・正大)	祐範
大綱一卷(寫・龍大)	
大綱初學誦誦章一卷(刊・龍大)	隨應
大綱鈔三卷(刊・淨全)	了慧
達意五卷(刊・龍大)	琳應
知津章一卷(刊・龍大・正大)	親道
通津錄四卷(刊・眞全)	慈雲
天壽錄五卷(寫・龍大)	僧叔
二十五箇異同辨一卷(刊・龍大)	深蘭
文前綱義一卷(刊・淨全)	覺宿
要津錄十一卷(刊・眞全)	道羅
之傳一卷(刊・淨全)	良定
鈔物秘鈔五卷(刊・淨全)	行觀覺融
名體決並念佛本願義一卷(刊・淨全)	覺明
要決一卷(刊・淨全)	源智

No. 2609

徹選擇本願念佛集 (二卷)

[4・1D]

① [H] Tesu-sen-chaku-hon-gwan-nen-butsu-shu

徹選擇

② 日本 (應永三十一曆仁元 A.D. 1162—1238) 辨阿栗

光授

③ [原] 天保八年刊本 [校] 無

④ cf. Nos. 2608, 2610 選擇本願念佛集・選擇傳弘

決疑鈔

No. 2610

選擇傳弘決疑鈔 (五卷)

[4・1D]

① [口] Sen-chaku-dan-gu-keisu-gi-sha 決疑鈔

② 日本 (建長 A.D. 1254) 良忠流

① [厚] 元祿十三年刊大正大學藏本 [校] 無	
② (一) 聖道淨土二門篇(一)	三
(二) 捨難行歸正行篇(二)	四
(三) 念佛往生本願篇(三)	五
(四) 三寶念佛往生篇(四)	六
(五) 念佛利益篇(五)	七
(六) 末法萬年特留念佛篇(六)	八
(七) 光明唯攝念佛行者篇(七)	九
(八) 三心篇(八)	十
(九) 四修法篇(九)	十一
(十) 化佛讚歎篇(十)	十二
(十一) 約對難著讀教念佛篇(十一)	十三
(十二) 付屬佛名篇(十二)	十四
(十三) 念佛多善根篇(十三)	十五
(十四) 六方諸佛唯證誠念佛篇(十四)	十六
(十五) 六方諸佛護念篇(十五)	十七
(十六) 以彌陀名號付屬舍利弗篇(十六)	十八
③ cf. Nos. 2608, 2609 選擇本願念佛集・徹選擇本願念佛集	

No. 2611

黑谷上人語燈錄 (十五卷)

[4・10B]

① [H] Kuro-dani-sho-nin-go-to-roku

② 日本 (長承—建曆) A.D. 1133—1212 源空授

(寛元元—元徳) A.B. 1243—1330 上惠道光輯

③ 續藏七

④ [原] 正徳五年刊大正大學藏本 [校] 無

⑤ 一漢詩

(一) 無量壽經(一) 一〇八

(二) 觀無量壽經(二) 一一六

(三) 阿彌陀經(三) 一二八

(四) 淨土三部經如法經次第(四) 一三〇

(五) 如法念佛法則(五) 一三二

(六) 選擇本願念佛集本(六) 一三三

(七) 往生要集大綱(七) 一三三

(一) 往生要集略料簡(一)	一〇四
(二) 往生要集詮要(二)	一〇五
(三) 逆修說法(三)	一〇六
(四) 類聚淨土五祖傳(四)	一〇七
1 華嚴法師	一〇八
2 蓮華法師	一〇九
3 普賢法師	一一〇
4 懷感法師	一一一
5 少康法師	一一二
(五) 普賢十德(五)	一一三
1 至誠念佛德	一一四
2 三昧發得德	一一五
3 光從口出德	一一六
4 爲師決疑德	一一七
5 造疏感夢德	一一八
6 化導盛廣德	一一九
7 遺身入滅德	一二〇
8 希玉歸敬德	一二一
9 遺文放光德	一二二
10 形像神變德	一二三
(六) 淨土宗略要文(六)	一二四
1 道綽禪師立聖道淨土二門判一代聖教而捨衆道正歸淨土之文	一二五
2 善導和尚意釋兼出世本意唯說念佛往生之文	一二六
3 善導和尚立正繼二行捨難行歸正行之文	一二七
4 善導和尚判正繼二行得失之文	一二八
5 善導和尚重三部經共唯明念佛往生之文	一二九
6 彌陀如來唯以名號爲往生本願之文	一三〇
7 念佛利益之文	一三一
8 末法萬年後除行悉滅時彌陀如來以慈悲特留念佛之文	一三二
9 以念佛爲多善根以諸行爲少善根之文	一三三
10 六方諸佛等護念念佛行者之文	一三四
11 釋尊以彌陀名號應願付屬舍利弗之文	一三五

12 彌陀光明不照餘行者唯照念佛行者之文	一六三
13 不讚難轉唯救念佛行者之文	一六三
14 釋迦如來不付屬餘行唯以念佛付屬阿難之文	一六三
15 念佛行者必當具足一心之文	一六三
16 不簡下智破戒等依彌陀本願唯念名號即得往生之文	一六三
17 修行淨業時節遲促之文	一六三
(四)淨土初學鈔(10)	一六四
1 華嚴宗	一六四
2 天台宗	一六四
3 三論宗	一六五
4 法相宗	一六五
5 地論宗	一六五
6 攝論宗	一六五
7 大乘律宗	一六六
8 真言宗	一六六
9 成實宗	一六六
10 俱舍宗	一六六
11 四分律宗	一六六
(五)諸遺誡文(10)	一六七
1 後後遺誡文	一六七
2 七箇條起誡文	一六七
3 送山門起誡文	一六七
(六)遣北越書(10)	一六八
(七)諸方答書(10)	一六八
1 基親取信本願章	一六八
2 兵部卿基親奉上人書	一六八
3 上人答兵部卿基親書	一六八
4 指南鈔云答空阿彌陀佛書也	一六八
二 和語	一六八
(一)三部經釋(11)	一六九
(二)御誓言書(11)	一六九
(三)往生大要抄(11)	一七〇
(四)念佛往生要義抄(11)	一七〇

(五)三心義(11)	一七〇
(六)七箇條起誡文(11)	一七〇
(七)念佛大意(11)	一七〇
(八)淨土宗略抄(11)	一七〇
(九)九條殿下ノ北政所(11)	一七〇
(10)鎌倉ノ二位ノ禪尼(11)	一七〇
(11)要義問答(11)	一七〇
(12)大胡太郎實秀(11)	一七〇
(13)大胡太郎實秀カ妻室ノモト(11)	一七〇
(14)熊谷入道(11)	一七〇
(15)注戸三郎入道(11)	一七〇
(16)黑田ノ聖人(11)	一七〇
(17)越中國光明房(11)	一七〇
(18)正如房(11)	一七〇
(19)禪勝房(11)	一七〇
(20)十二問答(11)	一七〇
(21)十二箇條問答(11)	一七〇
(22)一百四十五箇條問答(11)	一七〇
(23)上人ト明通ノ問答(11)	一七〇
(24)諸人傳説ノ詞(11)	一七〇
① Cf. No. 2612 拾遺黑谷上人語燈錄	一七〇
No. 2612	一七〇
拾遺黑谷上人語燈錄 (三卷) [公・三九]	一七〇
① [日] Shōkuro-danishō-nir-gō-to-roku	一七〇
② 日本(長承丁建曆二 A.D. 1183—1212) 源空撰	一七〇
(實元元一元德三 A.D. 1248—1330) 了惠遺光料	一七〇
③ [原] 正徳五年刊大正大學藏本 [校] 無	一七〇
④ (一)三昧發得記(上)	一七〇
(二)夢感聖相記(上)	一七〇
(三)淨土隨聞記(上)	一七〇
(四)臨終祥瑞記(上)	一七〇
(五)答博隨問書(上)	一七〇
(六)登山狀(中)	一七〇
(七)示戒人詞(中)	一七〇

(八)津戸三郎(ツカハス御返事(中)	一七一
(九)示戒女房法語(中)	一七一
(10)念佛往生義(下)	一七一
(11)東大寺十問答(下)	一七一
(12)御消息(下)	一七一
(13)アル人ノモト(ツカハス御消息(下)	一七一
(14)熊谷ノ入道(ツカハス御返事(下)	一七一
(15)アル時ノ御返事(下)	一七一
(16)往生淨土用心(下)	一七一
(17)語燈錄夢事(上)	一七一
① Cf. No. 2611 黑谷上人語燈錄	一七一
No. 2613	一七一
末代念佛授手印 (一卷) [公・三九]	一七一
① [日] Matsu-dai-nen-bunshō-jō-shū-in 授手印	一七一
② 日本(安貞二年 A.D. 1228) 辨阿栗光撰	一七一
③ [原] 肥後住生院藏聖藏本(校) 御後善導寺藏生	一七一
極樂本②明治十四年刊義山本	一七一
④ 決答期書二卷(刊・續淨土)	一七一
決答見聞二卷(刊・淨全①)	一七一
決答受決抄(刊・淨全①)	一七一
請決(刊・寫)	一七一
請決清濁一卷(刊)	一七一
傳心鈔(刊・淨全①)	一七一
No. 2614	一七一
淨土二藏二教略頌 (二卷) [公・四〇]	一七一
① [日] Jōdo-ni-zō-ni-kyōryaku-in	一七一
② 日本(永徳二 A.D. 1383) 了譽聖問撰	一七一
③ [原] 嘉永元年刊義山本 [校] 無	一七一
No. 2615	一七一
歸命本願抄 (三卷) [公・二九]	一七一
① [日] Ki-myō-hon-gwan-shō	一七一
② 日本(弘長三貞和元 A.D. 1283—1345) 向阿訶賢撰	一七一

①〔原〕貞享三年刊大正大學藏本〔校〕天保八年刊本
②〔原〕Nos. 2616, 2617 西要抄・父子相迎

加賀語十三卷

關通

玄談一卷(寫・龍大)

諸註四卷(刊・續淨)

湛澄

諸註但語七卷(寫・正大)

關通

講義七卷(寫・龍大)

講本九卷(寫・正大)

講錄七卷(寫・谷大)

言釋三卷(刊・谷大・龍大)

賀茂眞淵

要解二卷(刊・正大・立大)

湛澄

No. 2616

西要抄 (一)卷

〔公・元〕

①〔日〕Saiyosho

②日本〔弘長三〕貞和元A.D.1283—1285向阿證賢撰

③〔原〕貞享三年刊大正大學藏本〔校〕天保八年刊本

④〔原〕Nos. 2616, 2617 歸命本願抄・父子相迎

諸註四卷(刊・續淨)

湛澄

要解一卷(刊・正大・立大)

湛澄

言釋一卷(刊・谷大・龍大)

賀茂眞淵

No. 2617

父子相迎 (一)卷

〔公・元〕

①〔日〕Fushisōgō

②日本〔弘長三〕貞和元A.D.1283—1285向阿證賢撰

③〔原〕貞享三年刊大正大學藏本〔校〕天保八年刊本

④〔原〕Nos. 2616—2618 歸命本願抄・西要抄

諸註四卷(刊・續淨)

湛澄

言釋一卷(刊・谷大・龍大・正大)

賀茂眞淵

要解二卷(刊・谷大)

湛澄

No. 2618

大原談義聞書鈔 (一)卷

〔公・元〕

①〔日〕O Haradan-gi-kiyōkaishō 大原問答

②日本〔仁安二〕嘉禎元A.D. 1167—1235 聖覺述

③淨土宗全書一四

④〔原〕寛永五年刊大正大學藏本〔校〕淨土宗全書本

⑤句解五卷或十卷(刊・谷大・正大)

決擇一卷(寫・谷大)

見聞一卷(刊・淨全)

玄談一卷(寫・正大・龍大)

講義一卷或三卷(寫・正大)

講錄二卷(寫・正大)

私考三卷(刊・正大)

端書一卷(刊・正大)

愚聞記一卷(寫・龍大)

鈔證四卷或三卷(刊・龍大・谷大)

再三鈔五卷(刊・谷大・龍大)

歸述鈔一卷(刊・淨全)

十二通一卷(刊・谷大・正大・龍大)

述四卷四卷(刊・龍大)

助見集三卷(刊・正大)

深義集一卷(刊・正大)

選要鈔二卷(刊・淨全)

端書一卷

辨釋一卷(刊・淨全)

演唱記一卷(寫・刊)

奧之御書一卷(寫・谷大)

聞書三卷(寫・龍大)

萬德鈔一卷(寫・龍大)

繪抄二卷(刊・谷大・龍大)

起御書一卷(寫・正大)

聞書切紙二通(缺)

聞信記四卷(寫・龍大)

畧攝錄一卷(寫・龍大)

No. 2619

蓮門學則 (一)卷

〔公・元〕

①〔日〕Rem-mon-yaku-soku

②日本〔延寶一〕寶曆元A.D. 1680—1766 大玄撰

③〔原〕文政十年刊大正大學藏本〔校〕無

④〔一〕須讀選擇集

⑤〔一〕要書關三經一論

⑥〔一〕當學五部九卷

⑦〔一〕當學名目圖見聞

⑧〔一〕當熟覽二藏頌義

⑨〔一〕須涉論註安樂集等

⑩〔一〕宜讀本熟讀決疑鈔等

⑪〔一〕恒須守法象

⑫〔一〕法問

No. 2620

選擇密要決 (五)卷

〔公・元〕

①〔日〕Shōchaku-mishō-yōkeu 選擇密要決

②日本〔治承元〕寶治元A.D. 1177—1247 嚴公記

③大日本佛教全書第六三

④〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

⑤〔一〕塞道淨土堂(一)

1 道緯禪師立聖道淨土門拾聖道正歸淨

土文(一)

2 本文事(一)

3 未有人得者事(一)

4 縱使一形造惡能繫意事(一)

5 私云下釋事(一)

6 淨土宗名其體非一事(一)

7 但證宗立教正非今意事(一)

8 顯大權大密大實大事(一)

9 往生淨土門事(一)

10 三部經事(一)

11 疊疊法師往生論註云事(一)

12 天台迦才同之事(一)

13 引西方要決事(一)

14 引後序事(一)

(二)正雜二行章(一)

1 善導和尚立正雜、二行捨難行歸正行之文	三六
2 私釋云事	三六
3 五福正行事	三六
4 問云何故五福之中獨以稱名念佛爲正定	三六
業乎問答已下事	三六
5 意云難行無量事	三六
6 五福相對事	三六
7 願行事	三六
8 純雜事	三六
9 不限善導、師事	三六
10 本文引往生禮贊事	三六
11 私釋下事	三六
(三)本願念佛章(一)	三七
1 彌陀如來不以餘行爲往生本願唯以念佛	三七
爲往生本願之文	三七
2 本文引無量壽經事	三七
3 私釋下事一切諸佛有想別二種之事	三七
4 壽經云事	三七
5 世自在下如來事	三七
6 時有國王事	三七
7 引大阿彌陀經事	三七
8 勝劣難易事	三七
9 引法照釋事	三七
10 私釋引彼佛今現在世成佛之文事	三七
11 問曰經云十念釋云十聲念聲之義事	三七
12 問曰經云乃至釋云下至事	三七
13 從多至少以下對上之義也事	三七
14 但諸經與諸師其意不同事	三七
(四)聲念佛章(一)	三八
1 三聲念佛往生之文事	三八
2 不明經在所引本經文事	三八
3 三聲經文事	三八
4 欲於今世見無量壽佛事	三八

(五)中實真如佛事

6 下輩一向專意乃至十念事	三九
7 如中輩下輩者也事	三九
8 三心與菩提心同異事	三九
9 私釋下有二意事	三九
10 本願中更無餘行事	三九
11 往生三業念經爲本事	三九
12 初義即是爲廢立而說已下事	三九
13 股肱事	三九
14 如下具述事	三九
15 唯在念佛事	三九
(六)念佛利益章(一)	四〇
1 念佛利益之文	四〇
2 問曰唯上三輩文已下問答事	四〇
3 聖意難測定有深意事	四〇
4 依善導一意見	四〇
5 若約念佛分別三輩事	四〇
6 此有二意事	四〇
7 三萬六萬十萬者皆是上品上生人已下事	四〇
8 以菩提心等諸行而爲小利事	四〇
9 一念十念百念千念事	四〇
(七)止住念佛章(一)	四一
1 末法萬年餘行悉滅特留念佛之文	四一
2 善導懷感思心等意亦復如是事	四一
3 菩提心之行相等事	四一
4 略有四意事	四一
5 問曰既方我以慈悲哀愍特留此經以下事	四一
6 有其深意歟事	四一
7 殊以念佛爲往生規事	四一
8 例如彼觀無量壽經中已下事	四一
9 問曰百歲之間可留念佛已下事	四一
(七)光明攝取章(一)	四二
1 彌陀光明不照餘行者唯攝取念佛行者之文	四二
2 問曰備修衆行已下事	四二
3 以眞身觀文爲住立來迎事	四二

4 解有二義事

5 六時禮讚事	四二
6 全非比較事	四二
(八)三心章(一)	四三
1 念佛行者必可具足三心之事	四三
2 具三心者必生彼國事	四三
3 一者至誠心眞實事	四三
4 實善處假事	四三
5 彌陀因行事	四三
6 眞實有二種事	四三
7 同一切菩薩利捨諸惡我亦如是事	四三
8 眞實口業讚嘆彼阿彌陀佛及依正二法已	四三
下事	四三
9 四事等供養阿彌陀佛事	四三
10 內外明間事	四三
11 二者深信之心也事	四三
12 亦有二種事	四三
13 引觀經事	四三
14 引三經事	四三
15 決定依行已下事	四三
16 必不誤衆生事	四三
17 同無記無利益之語事	四三
18 正教正義已下事	四三
19 了教不了教事	四三
20 不相應教事	四三
21 別解別行已下事	四三
22 問曰凡夫智淺或障已下事	四三
23 四重難破事	四三
24 又置此事	四三
25 化佛報佛難事	四三
26 惠心念佛及修餘善事	四三
27 虛妄事	四三
28 十善十行事	四三
29 隨順六度義事	四三
30 證誠車引事	四三

31 略正雜一行事	三〇
32 三者同發願一心事	三〇
33 過去及今生已下事	三〇
34 真實深心中同向事	三〇
35 又同向發願願生者市	三〇
36 由若金剛事	三〇
37 回顧落道事	三〇
38 問答事	三〇
39 諸佛教行數越塵沙已下事	三一
40 譬如世間人眼可見可信事	三一
41 我之所愛即是我有緣之行已下事	三一
42 行者當知若欲學解已下事	三一
43 若欲學行者已下事	三一
44 二河譬事	三一
45 群賊惡獸毒出事	三一
46 釋迦已滅後人不見已下事	三一
47 西岸上有人喚事	三一
48 經釋外釋還相回向事	三一
49 又此三心亦通攝定善之義事	三一
50 引禮讚事	三一
51 私釋下	三一
52 三心云總別事	三一
(二)四修章(三)	三一
1 念佛行者可行用四修法之事 本文之事	三一
2 要決四修事	三一
3 私釋下	三一
4 有其深意事	三一
5 例如彼精通通於餘五度事	三一
6 四修配序正等事	三一
7 臨終有伎樂雲雲事	三一
8 四修三修事	三一
(一〇)化佛來迎章(四)	三一
1 彌陀化佛來迎不讚嘆聞經之尊唯讚嘆金 佛之行之事	三一
2 本文事	三一

3 私釋事	三三
4 滅罪事	三三
(二)讚嘆金佛章(四)	三三
1 約對難著讚嘆念佛文	三三
2 本文事	三三
3 芥陀利事	三三
4 當坐道場生諸佛家事	三三
5 私釋下事	三三
6 讚嘆事	三三
7 問曰既以金佛名上上者已下事	三三
8 往生教中已下事	三三
9 問曰若爾者下品上生是十惡經罪已下事	三三
(三)付屬念佛章(四)	三三
1 本文事	三三
2 阿彌陀佛觀事	三三
3 是則淨土宗觀無量壽經意也事	三三
4 問云惡密旨異事	三三
5 問曰爾前經中何攝法花乎事	三三
6 念佛義如常事	三三
7 問曰何故以定散諸行而不付屬事	三三
8 指十八願事	三三
9 問曰若爾者何故直不說本願念佛事	三三
10 今定散為廢而已下事	三三
11 凡定善者夫依正之觀懸鏡而照臨事	三三
12 諸行非機夫時事	三三
13 當機得時事	三三
14 感應豈庸指哉事	三三
15 隨他之前暫歸閑定散門已下事	三三
16 現代事	三三
(三)念佛多善章(四)	三三
1 以念佛為多善根以難善為小善根之事	三三
2 大多勝事	三三
3 善男子善女人事	三三
4 長時起行修皆然事	三三
5 龍針淨土文事	三三

6 其義應知事	三三
(四)念佛證誠章(三)	三三
1 六方何涉諸佛不證誠餘行唯證誠念佛之文	三三
2 六方何涉諸佛證誠事	三三
3 本文事	三三
4 自然燒燭事	三三
5 證誠證念一事	三三
6 十地願行自然彰事	三三
7 深信釋重引事	三三
8 百寶蓮華應時見事	三三
9 不但本師金口說十方諸佛共傳證事	三三
(五)念佛護念章(三)	三三
1 六方諸佛護念念佛行者之事	三三
2 亦無損病橫死橫有厄難事	三三
3 除不至心事	三三
4 今既有新增上善願事	三三
5 即道二十五菩薩護護行者已下事	三三
6 邊無數化佛菩薩事	三三
7 百重千重圍繞事	三三
8 延年轉壽事	三三
(六)名號付屬章(三)	三三
1 釋迦如來以彌陀名號應酬付屬舍利弗等之事	三三
2 世尊說法時將了事	三三
3 見有修行起願盡事	三三
4 未可得難三摩身事	三三
5 稱名必得生依佛本願故事	三三
6 問曰蓋嚴天台真言禪門三論法相已下事	三三
7 且由之事	三三
8 況師資之釋其相違甚多故不用之事	三三
9 道經念佛得往生否事	三三
10 七日不萎事	三三
11 三罪事	三三
12 引證定分事	三三
13 第一夜事	三三
14 三具破輪已下事	三三

15 第一夜事	三五	(四) 帶身毛衣棄魔退散去事	三三	(六) 又如文殊般若經云已下事	三五
16 第三夜事	三五	(五) 通頭請法師直取涅槃城事	三三	(七) 擁生地上緣事	三五
17 靜以善導觀經疏者已下事	三五	(六) 序曰召請	三三	(八) 又如下頌云說我得佛十方世界其女人已下事	三五
18 西方指南事	三五	(七) 三禮	三三	(九) 證生地上緣事	三五
19 西方行人必須珍敬事	三五	(八) 敬白道場衆等已下事	三三	(十) 善性人惡性人事	三五
20 傳說直說事	三五	(九) 引賢德經事	三三	(十一) 又如彌陀經曰六方各有恒河沙等諸佛已下事	三五
21 相傳事	三五	(十) 願往生事	三三	(十二) 又問若佛滅後一切善惡凡夫發菩提心願生彌陀佛國者已下事	三五
22 夢中有僧指授玄義事	三五	(十一) 車白道場衆等已下事	三三	(十三) 快問斯義	三五
23 仰討本地者已下事	三五	(十二) 諸觀音讚曰	三三	(十四) 即是閉絕六道生死之因行	三五
24 云迦維羅一也事	三五	(十三) 車白道場衆等已下事	三三	(十五) 聞常樂淨土之要門	三五
25 被問茲典事	三五	(十四) 行道讚梵偈云已下事	三三	(十六) 非直彌陀稱願	三五
26 粗說素意事	三五	(十五) 道場莊嚴極清淨已下事	三三	(十七) 亦乃諸佛皆同慶	三五
27 立舍餘行云歸念佛事	三五	(十六) 道場衆等爾許多人樂切已下事	三三	(十八) 四事供養	三五
28 自行化他經念佛事	三五	(十七) 敬白道場衆等已下事	三三	(十九) 佛言若人百里千里四千里欲聞是念佛三昧必往來求之已下事	三五
29 適尋行者以念佛別行事	三五	(十八) 願在彌陀佛前立已下事	三三	(二十) 本經因緣事	三五
30 當知淨土之教印時機當行遲已下事	三五	(十九) 西方淨土法事讚卷上事	三三	(二十一) 觀金阿彌陀佛相海三昧功德法門經一卷事	三五
31 不圖蒙仰事	三五	(二十) 安樂行道轉經願生淨土法事讚卷下事	三三	(二十二) 題目事往生禮讚偈一卷勸一切衆生願生西方極樂世界彌陀佛國六時禮讚偈	三五
32 勸集念佛要文事	三五	(二十一) 高座入文事	三三	(二十三) 安心起行作樂事	三五
33 勸述念佛要義事	三五	(二十二) 下接高讚云等事	三三	(二十四) 又如文殊般若經云已下事	三五
34 唯願命旨不顧不做事	三五	(二十三) 高座下座聖靈即爲大眾總攝傳云事	三三	(二十五) 問曰何故不令作觀直道專稱名字已下事	三五
35 是即無愧無愧之甚也事	三五	(二十四) 高座唱讚已下事	三三	(二十六) 衆生障重已下事	三五
36 一經高覽之後埋于地底莫違忽前事	三五	(二十五) 歡佛呪願事	三三	(二十七) 一娶二略三廣事	三五
37 破法之人事	三五	(二十六) 天下座七禮敬事	三三	(二十八) 空中無一事	三五
38 願於惡道也事	三五	(二十七) 隨意事	三三	(二十九) 日沒事	三五
39 願於惡道也事	三五	(二十八) 觀念阿彌陀佛相海三昧功德法門一卷事	三三	(三十) 哀愍覆護我已下事	三五
40 願於惡道也事	三五	(二十九) 立一念信此法隨所聞念其分已下事	三三	(三十一) 初夜彌陀智願海事	三五
41 願於惡道也事	三五	(三十) 依教明五種增上緣義事	三三	(三十二) 於此世界中已下事	三五
42 願於惡道也事	三五	(三十一) 滅罪增上緣事	三三	(三十三) 中夜	三五
43 願於惡道也事	三五	(三十二) 護念增上緣事	三三	(三十四) 後夜	三五
44 願於惡道也事	三五	(三十三) 歸五戒受持齋戒等護念事	三三	(三十五) 晨朝	三五
45 願於惡道也事	三五	(三十四) 見佛增上緣事	三三		
46 願於惡道也事	三五	(三十五) 夫人見佛哀憐悔願如來教我觀於清淨業處已下事	三三		
47 願於惡道也事	三五	(三十六) 三念願力事	三三		
48 願於惡道也事	三五	(三十七) 又此義者其深廣大	三三		
49 願於惡道也事	三五				
50 願於惡道也事	三五				
51 願於惡道也事	三五				
52 願於惡道也事	三五				
53 願於惡道也事	三五				
54 願於惡道也事	三五				
55 願於惡道也事	三五				
56 願於惡道也事	三五				
57 願於惡道也事	三五				
58 願於惡道也事	三五				
59 願於惡道也事	三五				
60 願於惡道也事	三五				
61 願於惡道也事	三五				
62 願於惡道也事	三五				
63 願於惡道也事	三五				
64 願於惡道也事	三五				
65 願於惡道也事	三五				
66 願於惡道也事	三五				
67 願於惡道也事	三五				
68 願於惡道也事	三五				
69 願於惡道也事	三五				
70 願於惡道也事	三五				
71 願於惡道也事	三五				
72 願於惡道也事	三五				
73 願於惡道也事	三五				
74 願於惡道也事	三五				
75 願於惡道也事	三五				
76 願於惡道也事	三五				
77 願於惡道也事	三五				
78 願於惡道也事	三五				
79 願於惡道也事	三五				
80 願於惡道也事	三五				
81 願於惡道也事	三五				
82 願於惡道也事	三五				
83 願於惡道也事	三五				
84 願於惡道也事	三五				
85 願於惡道也事	三五				
86 願於惡道也事	三五				
87 願於惡道也事	三五				
88 願於惡道也事	三五				
89 願於惡道也事	三五				
90 願於惡道也事	三五				
91 願於惡道也事	三五				
92 願於惡道也事	三五				
93 願於惡道也事	三五				
94 願於惡道也事	三五				
95 願於惡道也事	三五				
96 願於惡道也事	三五				
97 願於惡道也事	三五				
98 願於惡道也事	三五				
99 願於惡道也事	三五				
100 願於惡道也事	三五				

修業要決(五卷)

(卷之五)

No. 2621

① (日) Shu-to-jo-keisu

② 日本(治承元一寶治元 A.D. 1171-1247) 證念記

③ 大日本佛教全書第六三

④ (原) 大日本佛教全書本 (校) 無

⑤ (一) 題目事

(二) 奉請四天王直入道場中事

(三) 奉請師子王師子亦難違事

(四) 帶身毛衣棄魔退散去事

(五) 通頭請法師直取涅槃城事

(六) 序曰召請

(七) 三禮

(八) 敬白道場衆等已下事

(九) 引賢德經事

(十) 願往生事

(十一) 車白道場衆等已下事

(十二) 諸觀音讚曰

(十三) 車白道場衆等已下事

(十四) 行道讚梵偈云已下事

(十五) 道場莊嚴極清淨已下事

(十六) 道場衆等爾許多人樂切已下事

(十七) 敬白道場衆等已下事

(十八) 願在彌陀佛前立已下事

(十九) 西方淨土法事讚卷上事

(二十) 安樂行道轉經願生淨土法事讚卷下事

(二十一) 高座入文事

(二十二) 下接高讚云等事

(二十三) 高座下座聖靈即爲大眾總攝傳云事

(二十四) 高座唱讚已下事

(二十五) 歡佛呪願事

(二十六) 天下座七禮敬事

(二十七) 隨意事

(二十八) 觀念阿彌陀佛相海三昧功德法門一卷事

(二十九) 立一念信此法隨所聞念其分已下事

(三十) 依教明五種增上緣義事

(三十一) 滅罪增上緣事

(三十二) 護念增上緣事

(三十三) 歸五戒受持齋戒等護念事

(三十四) 見佛增上緣事

(三十五) 夫人見佛哀憐悔願如來教我觀於清淨業處已下事

(三十六) 三念願力事

(三十七) 又此義者其深廣大

(三十八) 又如文殊般若經云已下事

(三十九) 擁生地上緣事

(四十) 又如下頌云說我得佛十方世界其女人已下事

(四十一) 證生地上緣事

(四十二) 善性人惡性人事

(四十三) 又如彌陀經曰六方各有恒河沙等諸佛已下事

(四十四) 又問若佛滅後一切善惡凡夫發菩提心願生彌陀佛國者已下事

(四十五) 快問斯義

(四十六) 即是閉絕六道生死之因行

(四十七) 聞常樂淨土之要門

(四十八) 非直彌陀稱願

(四十九) 亦乃諸佛皆同慶

(五十) 四事供養

(五十一) 佛言若人百里千里四千里欲聞是念佛三昧必往來求之已下事

(五十二) 本經因緣事

(五十三) 觀金阿彌陀佛相海三昧功德法門經一卷事

(五十四) 題目事往生禮讚偈一卷勸一切衆生願生西方極樂世界彌陀佛國六時禮讚偈

(五十五) 安心起行作樂事

(五十六) 又如文殊般若經云已下事

(五十七) 問曰何故不令作觀直道專稱名字已下事

(五十八) 衆生障重已下事

(五十九) 一娶二略三廣事

(六十) 空中無一事

(六十一) 日沒事

(六十二) 哀愍覆護我已下事

(六十三) 初夜彌陀智願海事

(六十四) 於此世界中已下事

(六十五) 中夜

(六十六) 後夜

(六十七) 晨朝

- (六) 日中……………三七
 (六) 依觀經等明般舟三昧行造往生讚一卷事……………三〇
 (七) 遇木永無緣事……………三〇
 (七) 亦須知入淨土之緣起出離變遷之本末事……………三〇
 (七) 般舟三昧願往生已下事……………三〇
 (三) 後序……………三〇

No. 2622 當麻曼荼羅供式 (一卷) [六・元]

- ① [日] Tai-ma-man-da-ra-ku-shiki
 ② 日本 (治承元—寶治元 A.D. 1177—1247) 證空撰
 ③ 大日本佛教全書第六三
 ④ [原] 大日本佛教全書本 [校] 無

No. 2623 曼荼羅八講論義抄 (一卷) [六・元]

- ① [日] Man-da-ra-lich-ko-ton-g-sho
 ② 日本 (治承元—寶曆元 A.D. 1177—1247) 證空撰
 ③ 大日本佛教全書第六三
 ④ [原] 大日本佛教全書本 [校] 無

No. 2624 女院御書 (一卷) [六・元]

- ① [日] Nyō-in-goshō
 ② 日本 (治承元—寶曆元 A.D. 1177—1247) 證空撰
 ③ [原] 文政三年版本 [校] 無

No. 2625 鎮懃用心 (一卷) [六・元]

- ① [日] Chin-kwan-yō-jin
 ② 日本 (治承元—寶曆元 A.D. 1177—1247) 證空撰
 ③ [原] 元祿四年刊本 [校] 無

No. 2626 流祖上人簡條名目 (一卷) [六・元]

- ① [日] Ryū-so-shō-nin-ka-jō-myō-moku
 ② 日本 (治承元—寶曆元 A.D. 1177—1247) 證空撰
 ③ [原] 嘉永七年寫本 [校] 無
 ④ (一) 離三業念佛之事……………四六
 (二) 三心具足之事……………四六
 (三) 安心起行之事……………四六
 (四) 思惟無不足之事……………四六
 (五) 利他真實無細釋之事……………四六
 (六) 類助業無細釋之事……………四六
 (七) 諸經今經定數相違之事……………四六
 (八) 文前依文序正一同各別事……………四六
 (九) 依文見說一同文前見說特事……………四六
 (一〇) 彌陀二度修行之事……………四六
 (一一) 中間修行人通事……………四六
 (一二) 中間修行位名通付取捨事……………四六
 (一三) 願行具足願行不同之事……………四六
 (一四) 衆生往生佛正覺衆生事……………四六
 (一五) 正報佛未說已說意事……………四六
 (一六) 正報見立依報見許事……………四六
 (一七) 序三序之事……………四六
 (一八) 正因正行差別之事……………四六
 (一九) 發願願向義趣向發願替目之事……………四六
 (二〇) 如秋明鏡等經文料簡之事……………四六
 (二一) 世尊默然想未嘗說之事……………四六
 (二二) 欣淨經文五段八段事……………四六
 (二三) 自開下嫌機功之事……………四六
 (二四) 三種莊嚴說入水觀之事……………四六
 (二五) 四重來迎之事……………四六
 (二六) 願立等三重於說行攝事……………四六
 (二七) 厭離穢土欣求淨土分別之事……………四六

No. 2627

觀經名目證據十七箇條 (一卷) [六・元]

- ① [日] Kwan-gyō-myō-moku-sho ko-jushichi-ka-jō
 ② 日本 (建仁—一文永 A.D. 1203—1241) 淨音撰

- ① [原] 嘉永五年寫本 [校] 無
 ② (一) 佛體佛語之事……………四〇
 (二) 佛語佛體之事……………四〇
 (三) 能觀所觀一同之事……………四〇
 (四) 思惟無不足之事……………四〇
 (五) 識知定散之事……………四〇
 (六) 觀見一同之事……………四〇
 (七) 依散善自開章提能請落居事……………四〇
 (八) 定善材木二觀攝事……………四〇
 (九) 示觀二段告命之事……………四〇
 (一〇) 序機正宗法之事……………四〇
 (一一) 風惟正受二請未來流通請文事……………四〇
 (一二) 三心經事……………四〇
 (一三) 臨終平生一同之事……………四〇
 (一四) 識知見事……………四〇
 (一五) 前六觀序事……………四〇
 (一六) 十三觀序之事……………四〇
 (一七) 上品十一門口決……………四〇

No. 2628 西山口決傳密鈔 (一卷) [六・元]

- ① [日] Seizan-ku-kyō-den-mitsu-shō
 ② 日本 (建仁—一文永 A.D. 1203—1241) 淨音撰
 ③ [原] 嘉永七年寫長谷川觀石藏本 [校] 無
 ④ (一) 彌陀說總別二願口決事……………四〇
 (二) 別願已前已後總願口決事……………四〇
 (三) 三身一報身口決……………四〇
 (四) 願立等三重分別口決……………四〇
 (五) 三部經題目口決……………四〇
 (六) 觀經兩三昧宗口決……………四〇
 (七) 佛體佛語口決……………四〇
 (八) 佛語佛體口決……………四〇
 (九) 淨土彌陀說法口決……………四〇
 (一〇) 王宮二序從善聞立口決……………四〇
 (一一) 香山三序自王宮立口決……………四〇

(三)觀經三昧諸口決	四八
(三)第七觀一相遠口決	四九
(四)現說各別口決	四九
(五)現說一同口決	四九
(六)即答口決	四九
(七)三心念佛口決	四九
(八)九品一機智口決	四九
(九)以善惡作九品口決	四九
(十)即便當得往生口決	四九
(十一)即便當得往生口決	四九
(十二)即便當得往生口決	四九
(十三)當得往生口決	四九
(十四)九品往生口決	四九
(十五)彌陀正覺定判口決	四九
(十六)彌陀顯顯度定判口決	四九
(十七)三心定判口決	四九
(十八)淨土三寶建立口決	四九
(十九)淨土相承口決	四九
(二十)於佛只無無定判口決	四九
(二十一)自身建立口決	四九

No. 2623

淨土宗要集(一卷)

(二卷四部)

○(口) Jōdo-shū-jōshi	
○日本(弘安三—? A.D. 1281—1284)道教顯意撰	
○(原)明治十一年再刻本(校)無	
○一教相(上)	四八
(一)淨土宗意立幾教相判一代之事	四八
1 捨道諸行一向專稱名號猶可有各自力事	四八
2 聖道淨土二門實有難易勝劣不同之事	四八
3 自力他力二義者就教法爲論爲當依行者安心事	四八
4 淨土教相者限唯淨土門歟爲當足聖道淨土二門事	四八
5 一代八萬教悉爲淨土一乘方便之事	四八
6 聖道淨土雖行易行自力他力者依何證據立	四八

事	四八
7 法華一乘爲淨土方便之事	四八
8 淨土教相顯漸二教攝之事	四八
(二)如向所立淨土門但於釋迦一佛說論之事	四八
1 善導和尚意立二尊二教義之事	四八
2 二尊教外立證誠教之事	四八
3 彌陀教者約彌陀所說之事	四八
4 釋迦教者以聖道淨土一代教之事	四八
5 釋迦教者且觀佛念佛兩三昧之事	四八
(三)淨土所依經論有幾之事	四八
1 三部經各有異譯之事	四八
2 三部經說時何前之事	四八
3 三部經有勝劣之事	四八
4 三部經同動三心之事	四八
5 三世諸佛出世成道時必說淨土三部經之事	四八
6 三部經同法華已前說之事	四八
7 二部經首題如來自說之事	四八
8 六部往生經者何等之事	四八
9 六部往生經取般般用經之事	四八
10 六部往生經取般般用經之事	四八
11 三部經意同明觀佛念佛二義之事	四八
12 三部經唯與如來自說之事	四八
13 三部經正宗所被攝在得世益人爲正之事	四八
(四)淨土教意立幾宗之事	四八
1 觀佛三昧者但限下級觀之事	四八
2 念佛三昧者發定散十六觀門別立之事	四八
3 觀佛三昧者定散十六觀門別立之事	四八
4 觀佛三昧者以觀佛爲念佛方便義上建立宗義之事	四八
5 於念佛立觀名之事	四八
6 以念佛爲能證觀佛所詮義有之事	四八
7 觀佛三昧者於念佛未顯之方便位立之事	四八
8 觀佛念佛兩三昧者於一機上論之事	四八
9 觀佛念佛二種三昧各論利益之事	四八
10 念佛三昧者指本願名號之事	四八

11 觀佛三昧修行者但觀佛身相好之事	四八
12 觀佛念佛兩三昧以何物爲體之事	四八
13 念佛三昧者以念佛爲方便得三昧之事	四八
(五)觀經所立定散與一代所說定散全異之事	四八
1 今經所明定散二法爲釋迦異方便說爲當爲用彌陀弘願中之事	四八
2 引何文爲定散二善證誠之事	四八
3 定散二善教法何機受之事	四八
4 華提帝夫人請問耳定散二善之事	四八
5 今經所明定散耳思惟正受之事	四八
6 二福九品者約散善中方便行成不同之事	四八
7 序正二段所明二福其體同之事	四八
(六)淨土所依三部經以實相爲體之事	四八
(七)淨土所用教相三乘一乘何之事	四八
1 頓教一乘名且觀佛念佛之事	四八
2 一乘教者比較顯勝一乘之事	四八
3 法華一乘淨土一乘同異之事	四八
4 淨土事理二教所攝之事	四八
(八)就觀經所明觀門云何判依正二報通別真假之事	四八
1 淨土宗意許真假一體依正之旨之事	四八
2 日想觀者依正總假觀之事	四八
3 通別真假依正二報中取三輩觀之事	四八
4 第八觀形像者指泥木綵繪形像之事	四八
5 華座觀者依正二報中何之事	四八
6 華座者數寶池中央之事	四八
7 華座者且三尊所座之事	四八
8 華座者顯因位別顯所成之事	四八
9 正報假觀且通別二種莊嚴之事	四八
10 第十三雜想觀者真假交雜故公立雜想名事	四八
11 就十三觀正宗要觀者爲何觀之事	四八
(九)如來付屬要法唯限念佛一法之事	四八
1 二部經同付屬名號之事	四八
2 觀經定散文中所說念佛本願念佛之事	四八
3 如來出世本懷唯限念佛一法之事	四八

- 4 觀經流通付屬念佛定散外念佛之事……………四三
- 5 付屬念佛者唯限口稱名號之事……………四三
- 6 比較顯勝念佛觀佛三昧意之事……………四三
- 7 全非比較念佛爲轉迴教意之事……………四三
- 8 念佛萬行相對時以何名廣大之事……………四三

- 15 九品共具念佛功德之事……………四三
- 16 上品上生讀誦者心解上論之數但取事相讀誦之事……………四三
- 17 上品上生受法唯限讀誦大乘之事……………四三
- 18 上品上生受法有解第一義發菩提心之事……………四三
- 19 上品中生有讀誦大乘行之事……………四三
- 20 上品下生受法有深信因果不謗大乘修行之事……………四三
- 21 上品下生中有或信不信類之事……………四三
- 22 上輩三品行人斷煩惱往生之事……………四三
- 23 以小乘戒善三品分中輩三品別之事……………四三
- 24 中品下生世善未入佛法以前善根之事……………四三
- 25 中品下生世善未入佛法以前善根之事……………四三
- 26 下輩三品有受法善根之事……………四三

- 19 迴向者廣勝向三世善根之事……………四三
- 20 安心中立隨喜之事……………四三
- 21 五念門者於五門各立念佛之事……………四三
- 22 念中迴向門與三心中迴向心其體一事……………四三
- 23 念必具到所求之事……………四三
- 24 五念門修行但成往生一願爲當且往生成佛之事……………四三
- 25 觀經作願何前之事……………四三
- 26 讚嘆門云何盡之事……………四三
- 27 往生修行立受持讀誦解說書寫行之事……………四三
- 28 立稱名門之事……………四三
- 29 四修者出何經論之事……………四三
- 30 長時修有別體之事……………四三
- 31 無間無餘二修同異云何之事……………四三
- 32 念佛行者一形全不交餘行故名無餘修之事……………四三
- 33 和尙心立四修者依經論之事……………四三
- 34 念佛行者一念歸命後猶可助四修五念行事……………四三

- 1 大經三輩悉攝觀經九品之事……………四三
- 2 阿彌陀經意立三輩九品機之事……………四三
- 3 一切往生人攝盡兩經所說三輩九品之事……………四三
- 4 一切往生人必先發菩提心之事……………四三
- 1 大經所說三輩菩提心者兼通菩提心之事……………四三
- 2 上品下生但發菩提心淨土自宗菩提心之事……………四三
- 3 上品下生受法但限菩提心之事……………四三
- 4 上品下生菩提心者指三心中迴向發願心之事……………四三
- 5 上品下生菩提心者指五念門中作願門之事……………四三
- 9 上品下生菩提心者大經三輩菩提心同事……………四三
- 7 大經三輩菩提心者安心起行中何之事……………四三
- 8 下品三類者過去今全不發菩提心之事……………四三

- 1 但發三心不具起行作業者往生之事……………四三
- 2 未發三心前有用作業者起行之事……………四三
- 3 立五念行之時自然具四修之事……………四三
- 4 三心者一體三心心願爲當名體各別心之事……………四三
- 5 至誠等三心於行者心論之事……………四三
- 6 三心義者於三業緣起之前之事……………四三
- 7 三心具足者有不往生事之事……………四三
- 8 正因正行法門者觀佛三昧意之事……………四三
- 9 正因正行法門但於發要安心修行論之事……………四三
- 10 三心具足行者有退失之事……………四三
- 11 三心者限念佛行者論之事……………四三
- 12 三心者限上品上生爲當且九品之事……………四三
- 13 三心者宜定散二善之事……………四三
- 14 三心正因與三願正因有何別之事……………四三
- 15 三心外論往生機緣爲當以三心即名機之事……………四三
- 16 深心者唯約信佛願立此名之事……………四三
- 17 迴向心者指菩提心之事……………四三
- 18 迴向心者與十一門中第八迴向其體一事……………四三

- 1 五種正行者安心起行中何之事……………四三
- 2 五種正行與五念門同異云何之事……………四三
- 3 五種正行與九品正行同異云何之事……………四三
- 4 五種正行中有傍正勝劣異之事……………四三
- 5 五種正行中隨一具之往生之事……………四三
- 6 讀誦正行限三部經之事……………四三
- 7 讀誦正行者但限阿彌陀經之事……………四三
- 8 以解讀書寫立正行之事……………四三
- 9 立迴向正行之事……………四三
- 10 和尙四部具書者依五念門造之願爲當顯五種正行之事……………四三
- 11 法事讀誦但限阿彌陀經之事……………四三
- 12 般舟讀依何經之事……………四三
- 13 觀念法門但明觀經一行之事……………四三
- 14 觀念法門上下卷書之事……………四三
- 15 禮讚者五種正行中禮拜正行之事……………四三
- 16 禮讚者但五念中禮拜門意然爲當且五念……………四三

- 1 九品別者約根性利鈍不同之事……………四三
- 2 九品別者約受法不同之事……………四三
- 3 九品別者約修行時節命延久近論之事……………四三
- 4 九品別者約煩惱厚薄業障輕重之事……………四三
- 5 九品不同者約來迎儀式論之事……………四三
- 6 九品別者約往生以後華開遲速及得益淺深論之事……………四三
- 7 九品不同者依念佛多少之事……………四三
- 8 九品差別約位高下之事……………四三
- 9 淨影所判九品義一向破之事……………四三
- 10 九品往生人但限一種凡天之事……………四三
- 11 九品者於一機上論當各別九種根性之事……………四三
- 12 九品行人宜定散二機之事……………四三
- 13 九品機唯爲限有相欣求人爲當且無相離念……………四三

- 1 何名安心起行作業者……………四三
- 1 但發三心不具起行作業者往生之事……………四三
- 2 未發三心前有用作業者起行之事……………四三
- 3 立五念行之時自然具四修之事……………四三
- 4 三心者一體三心心願爲當名體各別心之事……………四三
- 5 至誠等三心於行者心論之事……………四三
- 6 三心義者於三業緣起之前之事……………四三
- 7 三心具足者有不往生事之事……………四三
- 8 正因正行法門者觀佛三昧意之事……………四三
- 9 正因正行法門但於發要安心修行論之事……………四三
- 10 三心具足行者有退失之事……………四三
- 11 三心者限念佛行者論之事……………四三
- 12 三心者限上品上生爲當且九品之事……………四三
- 13 三心者宜定散二善之事……………四三
- 14 三心正因與三願正因有何別之事……………四三
- 15 三心外論往生機緣爲當以三心即名機之事……………四三
- 16 深心者唯約信佛願立此名之事……………四三
- 17 迴向心者指菩提心之事……………四三
- 18 迴向心者與十一門中第八迴向其體一事……………四三

- 1 五種正行者安心起行中何之事……………四三
- 2 五種正行與五念門同異云何之事……………四三
- 3 五種正行與九品正行同異云何之事……………四三
- 4 五種正行中有傍正勝劣異之事……………四三
- 5 五種正行中隨一具之往生之事……………四三
- 6 讀誦正行限三部經之事……………四三
- 7 讀誦正行者但限阿彌陀經之事……………四三
- 8 以解讀書寫立正行之事……………四三
- 9 立迴向正行之事……………四三
- 10 和尙四部具書者依五念門造之願爲當顯五種正行之事……………四三
- 11 法事讀誦但限阿彌陀經之事……………四三
- 12 般舟讀依何經之事……………四三
- 13 觀念法門但明觀經一行之事……………四三
- 14 觀念法門上下卷書之事……………四三
- 15 禮讚者五種正行中禮拜正行之事……………四三
- 16 禮讚者但五念中禮拜門意然爲當且五念……………四三

門之事

- (一)何名五逆謗法開提以何爲重之事 四二
- 1 五逆謗法開提以何爲重之事 四二
- 2 實者於三種罪實犯之耶之事 四二
- 3 五逆謗法開提人住生之事 四二
- 4 三部經意同許五逆謗法開提住生之事 四二
- 5 於三種罪或犯一罪或三種俱犯者住生事 四二
- 6 五逆謗法住生者迴心滅罪論此發之事 四二
- 7 抑止攝取二義三部經同存此意之事 四二
- 8 抑止攝取義二義教共論此義之事 四二
- (七)住生淨土藉宿善力之事 四二
- 1 住生淨土修因牽引圓滿二業有之事 四二
- 2 無淨土宿善者令生始聞本願住生之事 四二
- (八)何人名善知識之事 四二
- 1 善知識教化且九品臨終之事 四二
- 2 住生善知識唯動念佛一行之事 四二
- 3 遇善知識事依行者宿緣之事 四二
- (九)淨土之意住生淨土益於二義相應臨終論之事 四二
- 1 但期知識教化未出二業行前命終者住生事 四二
- 2 念佛行者睡眠無心位有住生事之事 四二
- 3 念佛行者臨命終時至心念佛後住無記心猶住生之事 四二
- 4 住生人最後一念住捨受之事 四二
- (一〇)依口稱念佛力滅罪罪住生之事 四二
- 1 念佛三昧意論滅罪之事 四二
- 2 下三品念佛業罪有多少之事 四二
- 3 下三品念佛爲第六受法善根之事 四二
- 4 下三品所動念佛者比較顯勝念佛之事 四二
- 5 下品上生住生依開經念佛二善力之事 四二
- 6 十二部經首題名字者指諸大乘經爲當指淨土三部經之事 四二
- 7 下品上生念佛者三寶通念念佛之事 四二
- 8 下品中生住生名號力之事 四二
- 9 下品下生此人苦逼不追念佛實失念之事 四二

- 10 具足十念者指所唱名號爲當呼稱名號之時分名十念之事 四三
- 11 十聲稱佛位爲心心相應爲當眼口業稱名事 四三
- 12 具足十念爲滅五逆重罪爲當依一念力滅五逆罪得往生之事 四三
- 13 下品下生者罪障但限八十億劫之事 四三
- 14 除八十億劫生死之罪者爲種子現行俱滅事 四三
- 15 稱名念佛力唯爲滅業障亦有斷滅煩惱義事 四三
- 16 十念滅罪後命延病除經多時人住生之事 四三
- 17 開斷具足十念者又有罪滅得生義事 四三
- 18 今經所說十念與彌勒所問經十念同異之事 四三
- (二)九品俱預來迎之事 四三
- 1 上品上生上品中生授手迎接相云何說事 四三
- 2 上品三生來迎阿彌陀有勝劣不同之事 四三
- 3 上三品行人於來迎佛知覺化不同之事 四三
- 4 中輩行人預報身來迎之事 四三
- 5 中輩來迎三尊俱來之事 四三
- 6 下輩來迎佛有報身來迎之事 四三
- 7 下輩生臨終見佛於睡眠中論之事 四三
- 8 上品上生上品中生人以蓮華爲座之事 四三
- 9 中品中生所坐蓮華云何論之事 四三
- 10 中下二輩所坐蓮華觀音持之事 四三
- 11 九品住生人所坐十劫正覺剎金設之事 四三
- 12 住生人生在寶池中之時於中間所座之事 四三
- 13 下品下生有正報來迎之事 四三
- 14 見金蓮華猶如日輪來迎佛所坐敷爲當住生人座耶之事 四三
- 15 來迎有邪正不同以何事知之 四三
- 16 臨終見佛來迎爲未死時已命終位之事 四三
- 17 住生人所坐蓮華觀音勢至共持之事 四三
- (三)住生淨土時實捨穢土色質別受法性身之事 四三
- 1 娑婆死有心外別有極樂生有心之事 四三
- 2 住生淨土中有中之事 四三
- 3 住生淨土心三世外心之事 四三
- 4 住生之生即無生之事 四三

- 5 有現身住生者之事 四四
- 6 住生者一往誘引義之事 四四
- (三)真宗一乘意住生淨土義但就最後命終位論事 四四
- 1 即便當得往生者約一機始終論之事 四四
- 2 即便當得往生者爲一種住生爲當一種住生之事 四四
- 3 復有三種衆生當得往生指三福業名三種衆生之事 四四
- 4 三者修行六念前三福業行者兼修行六念事 四四
- 5 住立空中三尊即便當得二種住生共顯事 四四
- 6 三心不具足者有成當得往生益之事 四四
- 7 證得往生證者爲衆生得往生之證據事 四四
- 8 十一門義者即便當得各論之事 四四
- 9 證得往生者爲衆生證得爲當佛證得事 四四
- (四)攝論所立別時意約何義門之事 四四
- 1 道轉轉何種別時意之事 四四
- 2 成佛住生二種別時意中以何爲本之事 四四
- 3 住生別時意依何經說之事 四四
- 4 下品下生十聲稱佛爲別時意攝之事 四四
- 5 無著天親意以十聲稱佛名別時意之事 四四
- 6 住生別時中如有唯願別時亦立唯行別時之事 四四
- 7 和尙意以願行具足有名別時意之事 四四
- 8 唯願別時者爲指暫時一念願爲當約念念相續願之事 四四
- 9 願行具足住生者約行者願行之事 四四
- 10 有非願非行住生之事 四四
- 11 願行相扶行爲皆約約前後相資義爲當願行同時相並成相扶義之事 四四
- 12 和尙意存住生成佛一致義之事 四四
- (五)身土(下) 四四
- (一)阿彌陀佛因位者於何佛所發今日正覺願之事 四四
- 1 世自在王佛者大通佛時之事 四四

- 2 過去空王佛者世自在王佛前之事……………
3 世自在王佛國土淨穢中何之事……………
4 悲華經所說無淨念王者爲法藏比丘出家
已前尊號之事……………
5 具足五劫思惟攝取一生中透此時分之事……………
6 五劫思惟者方便假說之事……………
7 發四十八願事五劫思惟前之事……………
8 五劫思惟者思惟願數爲當思惟成佛之事……………
9 五劫思惟者名號一法之事……………
10 思惟攝取者如來所說二百一十箇國土皆
悉攝取爲發願願數爲當彼諸佛國外別發
攝取佛國願之事……………
11 彌陀如來本願定四十八願之事……………
12 我建超世願超三世諸佛願故立此名之事……………
13 四十八願於何位發之事……………
14 兆載永劫中間修行者行佛果之事……………
15 同本異譯二十四願者悉攝盡四十八願之事……………
16 四十八願攝盡不可說不可說願之事……………
17 四十八願悉成就願之事……………
18 釋迦阿彌陀及願同時之事……………
(二)阿彌陀如來本願廣爲具念佛行爲當唯
以念佛爲往生本願之事……………
1 第十八願十方衆者意取十方衆生中乃至
十念一類數爲當不殘一衆生悉攝之事……………
2 乃至十念機廣具六道之事……………
3 攝中有異道機之事……………
4 乃至十念者前至心信樂外願往生行文之事……………
5 乃至十念者下從一念上至十念文之事……………
6 乃至十念者爲凡愚十念之事……………
7 乃至十念者指意地憶念之事……………
8 乃至十念者指名號數爲當指歸之事……………
9 乃至十念者臨終十念之事……………
10 乃至十念者具九品機之事……………
11 第十八願攝乃至一念機之事……………
12 十八願攝但聞知識數不念機之事……………

- 13 十八願往生人預來迎之事……………
14 十八願攝五種正行之事……………
15 若不生者不取正覺即便當得往生之事……………
16 下卷初所載三寶往生者第十八願成就支
之事……………
17 第十九願十方衆生者第十八願十方衆生
其體異之事……………
18 發菩提心者指三心立菩提心名之事……………
19 修諸功德者舉往生因緣之事……………
20 來迎願即念佛諸善之事……………
21 聖衆來迎願願數次往生一類之事……………
22 來迎願即便當得二種往生之事……………
23 來迎引攝願即九品往生之事……………
24 二十願十方衆生者次上一願中十方衆生
其體一事……………
25 諸諸德本者與十九願修諸功德共體同之事……………
26 諸諸德本中有念佛功德之事……………
27 諸諸德本者出往修因之事……………
28 諸諸德本者三心具足行者之事……………
29 諸諸德本往生前來迎之事……………
30 至心迴向者與上係念我國一體心之事……………
31 至心迴向者三心中迴向心耶爲當正行迴
向之事……………
32 不果遂者約順次往生數爲當指一生三生
乃至無量生之事……………
33 第二十願者十八願外有別體之事……………
(三)阿彌陀如來成佛已來經幾劫之事……………
1 三世諸佛正覺皆依念彌陀三昧之事……………
2 十劫正覺久遠實成本之事……………
3 形像觀所說法界身佛者十劫正覺阿彌陀
之事……………
4 十劫正覺阿彌陀者四弘圓滿滿之事……………
5 十劫正覺者妙覺極果成道之事……………
6 十劫正覺者但爲限報身爲當耳三身成道
之事……………

- (四)淨土宗意立幾身土之事……………
1 阿彌陀三身中何之事……………
2 依何證建立極樂世界報身報土義之事……………
3 阿彌陀報身者自他受用中何之事……………
4 阿彌陀報身者三身別論報身之事……………
5 阿彌陀報身有入滅時之事……………
6 真身報身極樂本身之事……………
7 阿彌陀報身者且報佛念佛之事……………
8 和尙會報身入涅槃後引何經說之事……………
9 報身者但限數主輪之事……………
10 法界身者衆生界即彌陀身之事……………
11 觀音勢至可有成佛時之事……………
12 和尙意報身報土義之外有立化身他土義
之事……………
(五)十二光佛同體異名佛之事……………
1 阿彌陀名耳十二光之事……………
2 十二光佛者各別身相威儀示現之事……………
3 無量壽佛威神光明但限十二光佛……………
4 有不讚阿彌陀佛光照者之事……………
5 十二光中無量與無邊無礙與無對有差別
之事……………
6 無邊光者三身中何之事……………
(六)阿彌陀相好光明有際限之事……………
1 阿彌陀佛有常光神通二種光明之事……………
2 八萬四千光明色光之事……………
3 光明攝取利益唯限念佛者之事……………
4 阿彌陀佛光明異天觀論主云何釋之事……………
(七)三世諸佛名號有勝劣不同之事……………
1 具光明壽命功德限彌陀一佛名號之事……………
2 名號者呼佛體之名數之事……………
3 稱名行者有不滿所願之類之事……………
4 十住毘婆沙易行品所列百七佛中有阿彌
陀之事……………
5 文殊般若說一行三昧者指稱名行之事……………
6 般若三昧所說所授跋陀和菩薩念佛者稱

名念佛數爲當觀念佛之事

四六

7 稱名念佛以行者口業爲所依執之事

四六

8 阿彌陀經中行此難事得阿耨菩提所難

四六

事者指彌陀名號之事

四六

(一) 身各有來迎之事

四六

1 最初正覺教主出極樂來迎之事

四六

2 來迎引攝如來方便假設難之事

四六

3 念佛三昧諸佛來迎之事

四六

4 來迎佛四威儀中何之事

四六

5 來迎引攝之時佛身與土俱來之事

四六

6 隨因本身坐立一佛中何之事

四六

(二) 三尊身量云何之事

四六

1 佛眼量云何說之事

四六

2 二菩薩身量光明云何之事

四六

3 觀音勢至二菩薩者彌陀成佛時自他方來

四六

之事

四六

4 難想觀三尊身有大小之事

四六

5 真身觀所觀身者阿彌陀本身之事

四六

6 二菩薩所應如何分別佛左右之事

四六

7 住立空中三尊光明有不同之事

四六

8 二尊所坐蓮華有大小之事

四六

(一) 名極樂世界有何故之事

四六

(二) 極樂十方相對有勝劣不同之事

四六

1 極樂世界上品淨土之事

四六

2 如極樂世界攝十方佛土十方佛土又攝西

四六

方極樂之事

四六

3 凡舉所見極樂有勝劣不同之事

四六

4 極樂世界有方域分齊之事

四六

5 過幾國土有極樂之事

四六

6 西方極樂者四州共可用此說之事

四六

7 法藏比丘十西方成佛有何故之事

四六

8 極樂西猶有國土之事

四六

9 在娑婆世界西方之時如云過十萬億土到淨

四六

土已還見娑婆又有此界別單數之事

四六

(三) 西方極樂心外淨土之事

四六

1 極樂世界十劫正覺之時始建立之事

四六

(二) 極樂世界三界內之事

四六

1 極樂世界有三界建立之事

四六

2 極樂世界有四季轉變之事

四六

3 西方淨土依正具六道依正之事

四六

4 水鳥樹林說法方便化現事難之事

四六

5 極樂國有幾寶池之事

四六

6 極樂世界蓮華量云何說之事

四六

7 七寶寶樹者七行重列義之事

四六

(四) 安養都率往住有難易勝劣之事

四六

1 五逆十惡人報率上生之事

四六

2 但稱名號者都率上生之事

四六

3 都率上生有來迎之儀之事

四六

(五) 何名邊地胎生之事

四六

1 邊地胎生者報土內之事

四六

2 邊地胎生者三輩九品所攝之事

四六

3 邊地胎生者三心具足行人之事

四六

4 同本異譯所說中悔疑疑者大經疑感胎生

四六

者一體之事

四六

5 觀經下輩三生者大經邊地胎生者之事

四六

6 邊地胎生者預來迎之事

四六

7 邊地胎生者依本願力受此報之事

四六

8 菩薩處胎經所說憍慢國者大經所說邊地

四六

之事

四六

9 邊地胎生者以宮殿胎生爲當以蓮華譬

四六

胎之事

四六

(六) 極樂世界有女人之事

四六

1 女人往住之事

四六

2 女人往住者轉男子生之事

四六

3 第二十五願成女人往住生益爲當又願轉女

四六

爲男益之事

四六

(七) 安養世界有二乘之事

四六

1 於極樂世界證二乘果之事

四六

2 住果二乘往住之事

四六

3 安養世界二乘者法華論所列四種聲聞中

四六

何之事

四六

4 證果二乘往住者迴心向大後論此益之事

四六

(一) 極樂世界菩薩聖衆實於三賢十地階位大

四六

第之經之事

四六

1 極樂聖衆唯限一生補處之事

四六

(二) 極樂世界有九品別之事

四六

1 往生人華開有遲速事依淨根多少之事

四六

2 於蓮華中所經日月劫數約娑婆時節之事

四六

3 於極樂世界於蓮華中實證多應劫之事

四六

4 於蓮華中皆悉見佛聞法之事

四六

5 下品生人在蓮華中不見佛聞法者方便假

四六

說之事

四六

6 往生人所宿蓮華凡夫往生之時始出生之事

四六

7 中品上生華開相云何之事

四六

8 中品下生華開相云何釋之耶之事

四六

9 下品上生華開文云何引釋之事

四六

10 往生人所坐蓮華者悉如來正覺聖衆爲當

四六

行者功德所生蓮華之事

四六

(三) 極樂世界三賢十聖報土數爲當究竟果滿

四六

報土之事

四六

1 極樂世界報土者一時化現報土之事

四六

(四) 極樂世界果報無明所惑報之事

四六

1 於極樂世界立生死有漏名之事

四六

2 於極樂世界有惡漏智生義之事

四六

3 極樂初生菩薩與衣俱生之事

四六

4 極樂世界衆生身內有八萬戶蟲之事

四六

(五) 難(下)

四六

(一) 恒沙諸佛證誠其三部經耶但限阿彌陀經

四六

之事

四六

1 證誠佛者但限六方之事

四六

2 十方諸佛中有不證誠佛之事

四六

3 證誠諸佛者悉來集此土之事

四六

4 證誠但限現在佛之事

四六

5 證誠佛中有西方阿彌陀之事

四六

6 十方諸佛同說阿彌陀經之事

四六

7 十方證誠法但限名號法之事	四〇
8 十方諸佛證誠一念十念往生之事	四〇
(一)觀無量壽經頻婆娑羅王及韋提希夫人得何益之事	四〇
1 大王被幽閉已經幾日死之事	四〇
2 夫人得益正流通中何得之事	四〇
3 夫人得益聞經見佛中何益之事	四〇
4 夫人得見國益之事	四〇
5 韋提見佛但限第七觀之事	四〇
6 夫人光臺現國之時見彌陀因位發願事之事	四〇
7 夫人欣淨緣時見住立空中三尊之事	四〇
8 夫人光臺見國之時見九品往生人之事	四〇
9 韋提見光臺所現國之時即住所現極樂國在國外見之耶之事	四〇
10 韋提所得無生忍者入位無生忍之事	四〇
11 夫人者權者歟之事	四〇
12 侍女諸天得與夫人益同異云何之事	四〇
13 所益者且觀佛念佛之事	四〇
14 阿難目連預無生益之事	四〇
15 普聞大乘念佛三昧利益之事	四〇
(二)念佛三昧利益但限往生一益之事	四〇
1 念佛利益耳往生成佛之事	四〇
2 五種增上緣利益限三心發願行者之事	四〇
3 滅罪增上緣者約臨終念佛之事	四〇
4 華嚴觀滅罪文云何引之耶之事	四〇
5 二十五菩薩者來迎佛助伴歟之事	四〇
6 三心具足行者有橫病橫死難之事	四〇
7 念佛行者六方便沙證誠佛來守護之事	四〇
8 見佛增上緣者名見阿彌陀佛之事	四〇
9 依三念願力見佛者一向指佛力之事	四〇
10 以佛力故見彼國土難逾佛力歟之事	四〇
11 依但口稱力有見佛事之事	四〇
12 攝生證生二種有何異之事	四〇
13 攝生增上緣引第九觀攝取不捨文之事	四〇
14 攝生增上緣引大經邊地胎生文之事	四〇

15 攝生增上緣十三觀中引何文爲證誠之事	四〇
16 親近增上三緣但限念佛具足之事	四〇
(二)依念佛迴向功力存亡預利益之事	四〇
1 迴向善善爲有緣無緣衆生之事	四〇
2 如依自迴向他入得道酬他迴向自往生之事	四〇
No. 2630	
竹林鈔 (二卷)	[大正四八]
○(日) Chikurinsho	
○日本(曆仁元一嘉元元 A.D. 1238-1303) 道教顯意述	
○(原) 寬政十年刊本 (校) 無	
○(一) 廣立行成事(上)	四三
○(二) 觀佛念佛事(上)	四三
○(三) 念佛三昧事(上)	四三
○(四) 即便當得事(上)	四三
○(五) 領後後歸平信事(上)	四三
○(六) 六字法門事(上)	四三
○(七) 機法一體事本念佛宗最老願意(上)	四三
○(八) 三心事(上)	四三
○(九) 乘道淨土事(上)	四三
○(一〇) 自力他力事(上)	四三
○(一一) 二種信心事(上)	四三
○(一二) 六字妙解事(下)	四三
○(一三) 念佛三昧爲宗事(下)	四三
○(一四) 一心歸命事(下)	四三
○(一五) 十劫正覺事(下)	四三
○(一六) 淨土頓教事(下)	四三
No. 2631	
菩薩藏頌教一乘海義決 (一卷) [大正四八]	
○(日) Bosatsu-ron-gyō-shū-ji-ho-kai-gi-keisu 一乘海義要決(六十一乘體義)	
○日本(曆仁元一嘉元元 A.D. 1238-1303) 道教顯意述	

○(原) 明治三十一年版本 (校) 無	
No. 2632	
難易二道血脈圖論 (一卷) [大正四八]	
○(日) Nan-i-do-kechi-myaku-zu-ron	
○日本(曆仁元一嘉元元 A.D. 1238-1303) 道教顯意述	
○(原) 明治三十一年再版本 (校) 無	
No. 2633	
華山院家四十八問答 (一卷) [大正四八]	
○(日) Kwasan-in-keshi-jihachi-mon-to	
○日本(正應五 A.D. 1382) 道教顯意述	
○(原) 明治三十一年再版本 (校) 無	
○(一) 釋尊出世本懷在念佛往生可云哉	四九
○(二) 聖道淨土二門可有一門一乘義乎	四九
○(三) 淨土宗意聖聖道修行歟	四九
○(四) 十劫正覺以前不可有念佛往生歟	四九
○(五) 五劫思惟發願時歟修行時歟	四九
○(六) 彌陀正覺十界統攝佛歟	四九
○(七) 十方西方淨土可有勝劣耶	四九
○(八) 大經十九二十願諸行本願歟將又來迎果證願歟	四九
○(九) 化前序卷一代諸經歟	四九
○(一〇) 觀經九品大經邊地同歟異歟	四九
○(一一) 諸經觀經定歟同歟異歟	四九
○(一二) 大教本願念佛觀經九品念佛小經七日念佛同歟異歟	四九
○(一三) 念佛行者可發菩提心耶	四九
○(一四) 念佛往生必依宿習歟	四九
○(一五) 所得無生何位乎	四九
○(一六) 草提得忍正正之間何時哉	四九
○(一七) 不滅罪可往生乎	四九
○(一八) 不稱金唯以聞可往生哉	四九
○(一九) 斷煩惱可往生歟	四九

- (D) 往生時及法滅百歲後五百歲歟……………四九三
(三) 普導者彌陀化身歟應迴轉歟……………四九三
(三) 本國舌相此會衆見歟不見歟……………四九三
(三) 除疑心往生歟凡夫難離煩惱歟……………四九三
(四) 所獲定數知彌陀因中山德者可爲往生行乎……………四九三
(五) 能成佛成自力行成佛所化衆生何不成自力行哉……………四九三

- (五) 依五戒十善力受人天善處報遇淨土歟……………四九三
(六) 歸他力人不可有機緣歟……………四九三
(六) 歸他力願可爲機緣歟……………四九三
(六) 自力他力念佛可有分別歟……………四九三
(四) 攝取光明不照餘行者歟……………四九四
(三) 諸行往生者可預攝取光益哉……………四九四
(三) 攝取光明一照之後雖作罪不可捨歟……………四九四
(三) 攝取光明不斷照歟念佛之時照歟……………四九四
(四) 三心與念佛者歟宜諸行歟……………四九四
(四) 三心有退不退乎……………四九四
(四) 三心有淺深乎……………四九四
(三) 三心以何心爲本乎……………四九四
(三) 真實心約所歸歟約能歸歟……………四九四
(三) 二河白道雖燒過可渡歟將又以不遍燒之際可渡歟……………四九四
(四) 不發一心可往生乎……………四九五
(四) 平生業成人雖作罪可往生哉……………四九五
(四) 臨修業成人發猛利心依無後心念佛歟不然者不可往生歟……………四九五
(四) 平生業成人依臨終惡念墮惡道歟……………四九五
(四) 依平生行得臨終正念歟……………四九五
(四) 依行者正念預來迎歟依預來迎得行者正念歟……………四九五
(四) 下品下生念聲以何爲正乎……………四九五
(四) 不預來迎得往生人可有歟……………四九五
(四) 臨終狂亂人猶可往生乎……………四九五

觀經四品知識義 (一卷)

(六四・五五)

- ① (日) Kwan-gyo-shi-hon-chi-shiki-ki……………
② 日本 (應仁元—嘉元元 A.D. 1298—1303) 道教顯意述……………
③ (原) 明治三十一年再版本 [校] 無……………

No. 2635

仙洞三心義問答記 (一卷)

(六四・五五)

- ① (日) Sentan-jin-gi-mon-do-ki……………
② 日本 (永仁元 A.D. 1295) 道教顯意撰……………
③ (原) 明治三十一年再版本 [校] 無……………

No. 2636

淨土宗建立私記 (一卷)

(六四・五五)

- ① (日) Jo-do-shu-kon-gyo-shi-ki……………
② 日本 (永仁元 A.D. 1295) 道教顯意撰……………
③ (原) 明治三十一年再版本 [校] 無……………

No. 2637

淨土宗童蒙指歸名目 (一卷)

(六四・五五)

- ① (日) Jo-do-shu-do-mu-shi-ki-myo-moku……………
② 日本 (仁治—正中 A.D. 1241—1325) 行觀覺融撰……………
③ (原) 嘉永五年寫本 [校] 無……………

- ④ (一) 廢立之事……………五〇
(二) 兩實廢立之事……………五〇
(三) 傍依經正依經之事……………五〇
(四) 通別二上廢立之事……………五〇
(五) 斷離機土欣求淨土之事……………五一
(六) 能破所破之事……………五一
(七) 相對門絕對門之事……………五一
(八) 諸祖今三師之事……………五一
(九) 傍正之事……………五一
(十) 定散文中唯標專念名號得生云事……………六一

No. 2638

淨土宗法門大圖 (一卷)

(六四・五五)

- ① (日) Jo-do-shu-ho-mon-daizu……………
② 日本 (仁治—正中 A.D. 1241—1325) 行觀覺融撰……………
③ (原) 文化十三年寫長谷川觀石藏本 [校] 無……………

No. 2639

淨土宗法門大圖名目 (一卷)

(六四・五五)

- ① (日) Jo-do-shu-ho-mon-daizu-myo-moku……………
② 日本 (仁和—正中 A.D. 1241—1325) 行觀覺融撰……………
③ (原) 文化十三年寫長谷川觀石藏本 [校] 無……………

- ④ (一) 廢立傍正助正三層之事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土之報身報土之事……………五〇
(五) 就觀經可意得所詮大意事……………五〇

- ⑥ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑦ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑧ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑨ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑩ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑪ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑫ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑬ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑭ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑮ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑯ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑰ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑱ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑲ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ⑳ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ㉑ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ㉒ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ㉓ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- ㉔ (一) 淨土三師經云事……………五〇
(二) 淨土三師經云事……………五〇
(三) 淨土三師經云事……………五〇
(四) 淨土三師經云事……………五〇
(五) 淨土三師經云事……………五〇

- (10)不可蓄不脫淨長衣財事 至九
 (11)不可出家菩薩捉觸寶物事 至九
 (12)可知不受惡觸等過失事 至九
 (13)可辨別請別家食背請等免其過事 至九
 (14)不可半月布薩關意事 至九
 (15)不可安居受日等違法事 至九
 (16)可夏末必行自恣事 至九
 (17)可一切衆集時早皆上堂特慎二業時 至九
 (18)不可索差促事通避事 至九
 (19)不可無伴入聚落事 至九
 (20)不可不白師主上座等執至他處經宿事 至九
 (21)可止一切邪業非法事 至九
 (22)不可無知不學好獨住事 至九
 (23)可不擇利鈍皆悉學問事 至九
 (24)可互行慈忍不致鬪諍事 至九
 (25)可迴所修行業欣求極樂事 至九

初心行護鈔 (一卷)

〔公・三〕

No. 2642

- ①〔日〕Sho-shu-gyo-go-sho
 ②日本 (應安六 A.D. 1373) 實道惠仁撰
 ③〔原〕享保十二年刊本〔校〕無
 ④〔一〕小佛殿等平座勸行 至三
 (一)食法 至三
 (二)入浴 至三
 (三)上廁 至三
 (四)難用 至三

No. 2643

講院學堂通規 (一卷)

〔公・五〕

- ①〔日〕Ko-in-gaku-do-sho-ki
 ②日本 (貞治六 A.D. 1367) 實道惠仁撰
 ③〔原〕享保十二年刊本〔校〕無

No. 2644

愚要鈔 (二卷)

〔公・五五〕

- ①〔日〕Gyo-sho
 ②日本 (長祿四 A.D. 1461) 光賢明秀撰
 ③〔原〕文政二年刊本〔校〕無

No. 2645

西山復古篇 (一卷)

〔公・七六〕

- ①〔日〕Sei-an-fuk-ko-ten
 ②日本 (天明四 A.D. 1784) 俊鳳妙瑞記
 ③〔原〕大谷大學藏寫本〔校〕無
 ④〔一〕西山流義學文 至七
 (一)西山流義安心 至七
 (二)西山兩派相承 至七
 (三)西山流義秘抄 至七
 (四)西山流十通 至七
 (五)西山四宗義學 至七
 (六)西山流刑免許 至七
 (七)淨土現世所禮 至七
 (八)西山流義盛衰 至七

No. 2646

顯淨土真實教行證文類 (六卷)

〔公・六六〕

- ①〔日〕Ken-jō-do-shin-jitsu-kyō-gyō-shō-mon-rui
 行信證・御本書・御本典 教
 ②日本 (元仁元 A.D. 1234) 親鸞集
 ③縮藏補九
 ④〔原〕本派本願寺藏親鸞自筆本〔校〕⑤阪東報恩寺
 所傳自筆本 ⑥高田專修寺藏自筆本
 ⑦〔一〕教(一) 至九
 (一)行(一) 至九
 (二)信(二) 至九
 (三)證(三) 至九
 (四)真佛土(四) 至九
 (五)化身土(五) 至九
 ⑧光顯錄四十卷(刊・真全四一室) 至九
 樹心錄九卷(刊・真全六) 至九

- 大意一卷(刊) 存覽
 報恩記十三卷(刊・真全三) 存覽
 六要鈔十卷(刊) 存覽
 六要鈔補八卷(刊・真全七) 存覽
 解說一卷(刊) 存覽
 解說一卷(刊) 存覽
 義說一卷(刊) 存覽
 義一卷(寫・龍大) 存覽
 義考三卷(寫・谷大) 存覽
 義例一卷(刊) 存覽
 義例弘讀一卷(刊・寫) 存覽
 義例宗旨門總記二卷(寫・龍大) 存覽
 義例總記二卷(寫・谷大) 存覽
 義例總記二卷(寫・龍大) 存覽
 疑草一卷(寫・龍大) 存覽
 問書二卷(寫・龍大) 存覽
 問書十二卷(寫・龍大) 存覽
 教行卷問書十卷(寫・谷大) 存覽
 敬信記十九卷(刊・真全四三) 存覽
 行卷一乘海章講義一卷(寫・谷大) 存覽
 行卷講義十卷(寫・谷大) 存覽
 行卷兩重因緣起一卷(寫・谷大) 存覽
 口義二卷(寫・谷大) 存覽
 科節一卷(寫・龍大) 存覽
 科目一卷(寫・龍大) 存覽
 科文一卷(寫・谷大) 存覽
 冠履鈔七卷(寫・龍大) 存覽
 訓註一卷(刊) 存覽
 化身土卷研究記一卷(寫・谷大) 存覽
 同講義八卷(寫・谷大) 存覽
 同講義四卷(寫・谷大) 存覽
 同講義一卷(寫・谷大) 存覽
 同講義一卷(寫・谷大) 存覽
 同講義一卷(寫・谷大) 存覽
 同助覽一卷(寫・谷大) 存覽
 稽古錄三卷(寫・龍大) 存覽

榮耀鈔追加待時集一卷(寫·谷大)	慶山
維姑錄一卷(寫·谷大)	僧錄
顯真錄六卷(刊·谷大·龍大)	宣明
玄義一卷(刊)	舜台
玄譚一卷(寫·谷大)	神興
御自釋一卷(刊·谷大·龍大)	惠空
同二卷(寫·谷大)	深勵
同二卷(刊)	智見
同管親一卷(刊)	智見
同講要一卷(刊)	唯信
同助字考一卷(寫·谷大)	慶海
同筆記一卷(寫·刊·谷大)	寶雲
好密一卷(刊·寫·谷大·龍大)	寶雲
考證一卷(刊)	祐祥
庚辰錄一卷(刊·龍大)	芳英
校正一卷(刊·龍大)	
講義二十卷(寫·刊·谷大·龍大)	深勵
同十五卷(刊·龍大)	廣濟
同四卷(寫·谷大)	宣明
同九卷(刊·谷大)	寶雲
同十六卷(寫·谷大)	寶雲
同三卷(刊)	智學·智善
同會本四卷(刊)	
講話一卷(刊)	順聲
金剛錄七卷(寫·谷大)	法住
挫餅打磨編四卷(寫·龍大·谷大)	圓宜
指授鈔十八卷(刊·真全三十三)	法海
字義辨疑誤一卷(寫·龍大)	月溪
自慶記十五卷(寫·谷大)	
慈教錄一卷(寫·谷大)	
撫要篇一卷(寫·龍大)	普行
拾遺記八卷(寫·谷大·龍大)	淨應
集成記七十五卷(刊·真全三十三)	芳英
述聞六卷(寫·刊)	僧數
諸本校異一卷(寫·龍大)	玄道

鈔二十一卷(刊·谷大·龍大)	惠雲
捷覽一卷(刊·正大·谷大·龍大)	
辛未錄三卷(寫·龍大)	興隆
信卷總記七卷(寫·谷大)	龍山
同二雙四重辨(寫·谷大)	龍山
眞佛土化身土卷講義五卷(刊)	僧數
隨聞記六十三卷(刊·真全六十一元)	寶雲
折衷二卷(寫·谷大·龍大)	四月
詮要百二十題五卷(刊)	秀啓
總別序法話一卷(寫·谷大)	深勵
總科圖一幅(刊)	法住
大意一卷(寫·谷大)	圓解
同記二卷(刊)	義讓
同記一卷	吐月
同記一卷	深勵
同開書四卷	善讓
同管親錄一卷(刊)	觀月
同講義二卷(寫·谷大)	大舍
同要須錄一卷(刊)	道振
同略解一卷(刊)	興隆
徵決十八卷(刊·真全三十三)	

No. 2647

淨土文類聚鈔(一卷) (公·六四)

①(口) Jōdo-mōhō-jin-jishō 略文類、略本

②日本(承安三)弘長 A.D.1732-1739 親鸞集

③(原) 大谷大學永享六年連如筆寫模寫本(校) ④大谷派本願寺藏古寫本 ⑤龍谷大學藏慶長七年准如附板本

⑥伊萬記五卷(寫·谷大)

乙未記五卷(寫·谷大)

會讀記一卷(寫·龍大)

記一卷(寫·谷大)

記二卷(寫·谷大)

記四卷(寫·谷大)

慈琳

下藏

寶雲

德龍

義贊三卷(刊·谷大)	慧海
開書六卷(刊·谷大·寫·龍大)	善讓
慶成錄四卷(刊·真全三)	泰嚴
口義六卷(寫·谷大)	宣明
科文一卷(寫·谷大)	
管解五卷(寫·谷大)	惠空
希錄一卷(寫·龍大)	親教
肩親錄四卷(寫·谷大)	柔遠
舉燭篇五卷(寫·谷大)	道隱
講義十卷(刊)	深勵
同四卷(寫·谷大)	龍山
同二卷(寫·谷大)	得仕
同三卷(寫·谷大)	龍山
同二卷(寫·谷大)	慶子
同二卷(寫·谷大)	覺海
同二卷(寫·谷大)	義本
同二卷(寫·龍大)	慈明
講義一卷(寫·谷大)	隨慧
講讀五卷(寫·谷大)	惠然
講判六卷(刊)	神興
講林六卷(寫·谷大)	智洞
講錄一卷(寫·谷大)	惠雲
同四卷(寫·谷大)	慧琳
同九卷(寫·谷大)	深勵
同三卷(刊·谷大)	千巖
同二卷(刊·谷大)	春利
私記一卷(寫·谷大)	惠空
私料一卷(寫·谷大)	圓智
試解三卷(寫·谷大)	了海
直解十卷(刊·谷大·京大)	智選
樹心錄一卷(寫·谷大)	道教
辛卯記四卷(寫·谷大)	宣明
辛未記五卷(寫·谷大)	

王辰記四卷(寫・谷大) 法海
 儒要一卷(寫・谷大) 龜旺
 隨聞記四卷(寫・谷大) 大舍
 開曜記四卷(刊・眞全) 圓澄
 崇信記五卷(刊・眞全) 大瀧
 義林解五卷(寫・谷大) 惠空
 隨本記四卷(刊・谷大・京大) 法霖
 同講錄六卷(寫・谷大) 僧棟
 礎記一卷(寫・谷大) 徹周
 展齊一卷(寫・谷大) 惠空
 非已錄二卷(刊・谷大) 圓月
 百二十題決標記二卷(刊・谷大) 事精
 法鑑六卷(刊・眞全) 道隆
 發研三卷(寫・谷大) 慧然
 開記一卷(寫・谷大) 了祥
 要義一卷(刊) 教山
 吉浦集一卷(寫・谷大) 僧觀
 略解一卷(寫・谷大) 慧海
 同二卷(刊) 慧琳
 盡調補五卷(目筆本・谷大) 專心
 論章一卷(刊・谷大) 神興

No. 2618

愚禿鈔(一巻)

〔八・大・大〕

① [日] Fushoku-sho

② 日本(建長寺 A.T. 1265) 親賢撰

③ [原] 能登本念寺藏覺如筆寫本〔校〕 田高田專修寺
 藏永仁元年顯智書寫本 龍谷大學藏常樂台所傳康
 永元年存覺筆寫本 古橋顯德寺藏勝應三年筆
 白檀所持本

④ 聖藏記四卷(寫・谷大) 藝成
 烏水記二卷(寫・谷大) 寶雲
 演解一卷(刊) 哲僧
 橫超錄三卷(刊) 善康
 溫古錄二卷(刊・眞全) 僧錦

記三卷(寫・谷大) 芳笑
 義一卷(寫・龍大) 僧敷
 義記二卷(刊) 圓月
 義要七卷(刊) 惠空
 開書一卷(刊) 性海
 同二卷(寫・龍大) 龜旺
 同二卷(寫・谷大) 得住
 同四卷(寫・谷大) 圓月
 禾人錄二卷(刊) 圓月
 科一卷(寫・谷大) 圓月
 科解一卷(寫・龍大) 經信
 科章一卷(寫・龍大) 經信
 科圖一卷(寫・谷大) 經信
 科文一卷(寫・谷大) 僧錦
 同二卷(寫・谷大) 智洞
 同二卷(寫・谷大) 智洞
 管鏡錄四卷(寫・谷大) 道福
 同三卷(寫・龍大) 道福
 群疑決一卷(寫・谷大) 道福
 下卷總覽小波一卷(寫・龍大) 道福
 下開記四卷(寫・龍大) 道福
 顯彰十卷(寫・龍大) 道福
 顯心記五卷(刊・眞全) 道福
 玄義並道釋一卷(寫・龍大) 道福
 甲申錄八卷(刊) 道福
 考錄一卷(寫・谷大) 道福
 仰高記三卷(刊) 道福
 講記七卷(寫・谷大) 道福
 講義五卷(刊) 道福
 同八卷(寫・谷大) 道福
 同六卷(寫・谷大) 道福
 同八卷(自筆本・谷大) 道福
 同五卷(寫・谷大) 道福
 同二卷(寫・谷大) 道福

同二卷(刊) 鮮妙
 同二卷(寫・谷大) 鮮妙
 同開書三卷(刊) 神興
 同拔粹一卷(寫・谷大) 神興
 同拔粹一卷(寫・龍大) 神興
 講林五卷或三卷(寫・谷大・龍大) 智洞
 講錄三卷(寫・龍大) 智洞
 同四卷(寫・谷大) 智洞
 同四卷或三卷(刊・寫・龍大) 智洞
 同二卷(刊) 智洞
 同三卷(刊) 智洞
 同四卷(刊) 智洞
 同二卷或一卷(寫・龍大) 智洞
 私記五卷(寫・龍大) 智洞
 私記二卷(寫・龍大) 智洞
 試解五卷(寫・谷大) 智洞
 同四卷(寫・谷大) 智洞
 實記三卷(寫・谷大) 智洞
 樹心錄四卷(刊) 智洞
 傷略七卷(寫・龍大) 智洞
 催江問對二卷(刊) 智洞
 辛亥記六卷(刊) 智洞
 辛亥記二卷(寫・龍大) 智洞
 隨開記三卷(寫・龍大) 智洞
 同八卷(寫・龍大) 智洞
 隨風錄五卷(寫・龍大) 智洞
 染指抄四卷(寫・谷大) 智洞
 大光錄二卷(刊) 智洞
 知新錄二卷(刊・眞全) 智洞
 知新錄九卷(寫・谷大) 智洞
 德記一卷(寫・谷大) 智洞
 同四卷(寫・龍大) 智洞
 同二卷(寫・龍大) 智洞
 同二卷(寫・谷大) 智洞

淨土和讃(一)卷

No. 2650

(二頁・六卷)

入出二門偈頌

(一)卷 (二)卷

① [日] Nishinshu-ni-kon-jō

② 日本(建長 A.D. 1256) 觀賢撰

③ [原] 越前法雲寺藏建長八年覆寫日本本校(校) 高田專修寺藏寶壽寺寫本

- | | |
|----------------|----|
| 同一卷(寫・谷大) | 關位 |
| 同一卷(寫・谷大) | 南溪 |
| 同一卷(寫・龍大) | 玄雄 |
| 同一卷(寫・龍大) | 大周 |
| 遺錄五卷(寫・龍大) | 道隆 |
| 登高贊一卷(寫・谷大・龍大) | 了雲 |
| 內立序分章一卷(刊) | 遊林 |
| 二種深信釋義一卷(寫・谷大) | 觀月 |
| 愚弄章一卷(刊) | 專精 |
| 飛鳥錄五卷(寫・谷大) | 自珍 |
| 芙蓉錄一卷(寫・龍大) | 惠海 |
| 文政改元錄(寫・龍大) | 公範 |
| 分科一卷(寫・龍大) | 義教 |
| 模範記六卷(刊) | 義教 |
| 同講記一卷(寫・龍大) | 義教 |
| 毛滂一卷(寫・龍大) | 正通 |
| 關記七卷(寫・龍大) | 崇廓 |
| 同二卷(寫・龍大) | 齊旭 |
| 同四卷(寫・龍大) | 靈旺 |
| 問答記四卷(寫・谷大) | 義教 |
| 要解四卷(刊) | 泰雲 |
| 要畧一卷(寫・龍大) | 慧雲 |
| 略解一卷(寫・龍大) | 慧雲 |
| 畧釋二卷(寫・龍大) | 慧雲 |
| 錄一卷或二卷(刊・真全三) | 寶雲 |

① [日] Jo-do-wasan

② 日本(寶治 A.D. 1258) 觀賢撰

③ [原] 高田專修寺藏寶治二年觀賢日本本校(校) 高田專修寺藏正應三年顯智寺寫本 龍谷大學藏文明五年連如閣版本 高田專修寺藏文明十五年真慈寺寫本

④ (一) 讚阿彌陀佛偈

(二) 讚阿彌陀佛偈和讃

(三) 淨土和讃

1 大經意

2 觀經意

3 彌陀經意

4 諸經意

(四) 現世利益和讃

(五) 首楞嚴經ニヨリテ大勢至菩薩

乙 西記三卷(刊)

繪鈔一卷(刊)

御抄書一卷(寫・龍大)

記說三卷(寫・谷大)

勘形一卷(寫・龍大)

鑑韻記二卷(寫・谷大)

己未記六卷(刊)

記一卷(寫・谷大)

記一卷(寫・龍大)

岐尊錄五卷(寫・龍大・谷大)

問書三卷(寫・龍大)

科一卷(寫・龍大)

科文一卷(寫・龍大)

同一卷(寫・龍大)

同一卷(龍大)

卷頭聽記一卷(寫・龍大)

管親七卷(寫・龍大)

管親鈔五卷(刊)

勸信錄(寫・龍大)

觀經探集記一卷(寫・龍大)

觀經講註釋一卷(寫・龍大)

顯錄三卷(寫・龍大)

現世利益讚聞書一卷(寫・龍大)

同一卷(刊)

同講錄一卷(寫・龍大)

同錄一卷(寫・龍大)

光壽談三卷(寫・龍大)

講記一卷(寫・龍大)

講義四卷或七卷(刊・真全四)

同一卷(寫・龍大)

同一卷(寫・谷大)

同一卷(寫・谷大)

同一卷(寫・谷大)

同一卷(寫・谷大)

同一卷(刊)

同錄一卷(刊)

講述鈔一卷(寫・龍大)

講談一卷(刊)

講錄三卷(寫・龍大)

同四卷(寫・谷大)

同五卷(寫・龍大)

同二卷(刊)

碎骨三卷(寫・龍大)

經講講義一卷(寫・龍大)

同錄一卷(寫・龍大)

諸仰集四卷(寫・龍大)

四極選講一卷(寫・谷大)

四十八門綱抄三卷(刊)

同光壽談三卷(寫・龍大)

臨講記一卷(寫・谷大)

私記二卷(寫・谷大)

私科一卷(寫・谷大)

思齊記三卷(寫・谷大)

諸錄一卷(寫・龍大)

智遠

慈賢

僧觀

禮讓

慧素

辨識

德龍

芳漢

惠性

研乘

微元

惠覺

龍珠

知成

黃護

了空

法螺

慧雲

深勵

明增

覺壽

開隨

路溫

覺明

慧琳

仲淵

慧雲

惠忍

大安

知空

取意三卷

述開四卷(寫・龍大)

述學二卷(寫・龍大)

諸經證備忘錄一卷(寫・龍大)

同筆記一卷(寫・龍大)

同異記一卷(寫・龍大)

省解六卷(刊)

隨聞記一卷(寫・龍大)

精義三卷(刊・龍大)

雪山說三卷(寫・龍大)

說教一卷(刊)

大經觀經證錄一卷(寫・龍大)

大經觀經證錄一卷(寫・龍大)

大綱一卷(刊)

聽記三卷(寫・龍大)

二十一首抄一卷(寫・谷大)

秘決一卷(白筆本・谷大)

字源記七卷或九卷(寫・龍大・谷大)

本義五卷(刊)

文政二卷(寫・龍大)

問答記一卷(刊)

問答決擇一冊(刊)

略解一卷

略解續稿一卷

略釋一冊(刊)

略註五卷(刊)

淨土高僧和讃(一卷)

淨土高僧和讃(一卷)

① [日] Jishu Koshon-an 高僧和讃

② 日本 (寶治三・A.D. 1133) 親賢撰

③ 原 高田專修寺藏寶治二年親賢自筆本 (校) 龍

谷大學藏文明五年蓮如開版本 ④ 高田專修寺藏文明

十五年真撰書寫本

⑤ (一) 龍樹菩薩

泰嚴

顯川

寶雲

月峯

若釋

慧教

僧錄

義生

龍潭

智見

南溪

惠空

空慧

法森

玄貞

盤瑞

蓮山

教山

僧撰

景耀

平安專修學院

慧空

(二) 天親菩薩

(三) 曇鸞和尚

(四) 道綽禪師

(五) 海導禪師

(六) 源信大師

(七) 源空上人

⑧ 改元天明錄六卷(寫・龍大)

開導三卷(刊)

解經五卷(龍大)

記二卷(寫・谷大)

岐望錄四卷(寫・谷大)

觀淵錄三卷(寫・谷大)

義溫一卷(刊)

問書二卷(寫・谷大)

同三卷(刊)

源付草不樂記一卷(刊)

同開記一卷(寫・龍大)

興宗記二卷或四卷(寫・龍大)

講義一卷(刊)

講記四卷(寫・龍大)

同三卷(寫・龍大)

講義三卷(寫・谷大)

六三

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

六二

私科一卷(寫・谷大)

思齊記十卷(寫・谷大)

述古一卷(寫・龍大)

寫經錄五卷(刊)

正說六卷(寫・龍大)

省解十二卷(寫・龍大)

同補闕三卷

攝釋五卷(寫・龍大)

同一卷(寫・龍大)

隨聞記一卷(寫・龍大)

贊說一卷

善導章講疏一卷(刊)

注解五卷(刊)

聽記二卷(寫・龍大)

同二卷(寫・龍大)

同二卷(寫・龍大)

聽稿一卷(寫・谷大)

丁亥記三卷(刊)

丁巳錄三卷

天親章記一卷(寫・龍大)

同一卷(寫・龍大)

天親章記一卷(寫・龍大)

知空

聞嘆

觀秀

智遠

月峯

遠榮

永遠

道隱

玄杖

泰嚴

鮮妙

空齊

顯忍

持淨

僧樓

義讓

大爲

界雄

慶恩

泰嚴

大爲

臨全

空慧

僧錄

法森

惠廣

教山

顯旺

法海

仰誓

性海

皆遠

●日本(正嘉元 A.D. 1257) 親鸞撰

⑥〔原〕高田專修寺藏正嘉元年三月親覽自筆本〔校〕無
往相廻向還相廻向文類（一卷・異本）〔金・六八〕

- ①〔日〕U-sa-e-ke-gen-se-ko-mon-i
②日本（康元 A.D. 1266）親覽撰
③〔原〕河上宮寺傳寫本〔校〕無

No. 2656

尊號眞像銘文（二卷）

〔金・六八〕

- ①〔日〕Son-gu-shin-zo-nei-mon
②日本（正嘉 A.D. 1268）親覽撰
③〔原〕高田專修寺藏正嘉二年親覽自筆本
④（一）大無量壽經（本）……六九
⑤（一）大勢至菩薩御銘文（本）……六〇
⑥（一）龍橋菩薩御銘文（本）……六一
⑦（一）婆伽般豆菩薩（本）……六二
⑧（一）唐明光寺善導和尚眞像銘文（本）……六三
⑨（一）唐明光寺善導和尚眞像銘文（本）……六三
⑩（一）皇太子聖德御銘文（本）……六四
⑪（一）首楞嚴院源信和尚銘文（本）……六四
⑫（一）日本源空聖人眞影（本）……六五
⑬（一）比叡山延曆寺寶幢院黑谷源空上人眞像（本）……六六
⑭（一）法印聖賢和尚銘文（本）……六六
⑮（一）和朝愚禪釋親覽正信傳文（本）……六七

尊號眞像銘文（一卷・異本）

〔金・六八〕

- ①〔日〕Son-gu-shin-zo-nei-mon
②日本（建長 A.D. 1255）親覽撰
③〔原〕越前法雲寺藏建長七年親覽自筆本

No. 2657

一念多念文意（一卷）

〔金・六八〕

- ①〔日〕Ichhi-nen-ta-nen-mon-i 一念多念證文、一多證文
②日本（康元 A.D. 1257）親覽撰
③〔原〕大谷派本願寺藏康元二年親覽自筆本〔校〕高田

專修寺藏德治二年綱智齊寫本

- ⑥（一）一念ヲヒカコトトオモフマシキ事……六八
⑦（一）多念ヲヒカコトトオモフマシキ事……六八
⑧ cf. No. 2677 一念多念分別事

記三卷（刊・眞全四）

深助

記三卷（刊）

龜旺

口記一卷（寫・龍大）

宜明

憲章記五卷（寫・龍大）

親順

講義一卷（寫・谷大）

香成

同記一卷（寫・谷大）

興隆

同記一卷（寫・谷大）

龜旺

丙辰記一卷（寫・龍大）

親教

開恩錄一卷（寫・龍大）

祐歡

略釋一卷（刊）

玄雄

略述一卷（刊）

覺壽

錄一卷（刊・眞全四）

興隆

No. 2658

唯信鈔文意（一卷）

〔金・六八〕

- ①〔日〕Yi-shin-sho-mon-i
②日本（康元 A.D. 1258）親覽撰
③〔原〕高田專修寺藏康元二年正月親覽自筆本
④ cf. No. 2658 唯信鈔

唯信鈔文意（一卷・異本）

〔金・六八〕

①〔日〕Yi-shin-sho-mon-i

②日本（正嘉元 A.D. 1257）親覽撰

③〔原〕常陸妙安寺所傳正嘉二年成然齊寫本〔校〕龍

谷大學藏古寫本

④ cf. No. 2675 唯信鈔

No. 2659

末燈鈔（一卷）

〔金・六八〕

①〔日〕Ma-to-sho

②日本（正嘉元 A.D. 1263）從覺編

③〔原〕龍谷大學藏古寫本〔校〕大谷大學藏寫本
④ 節義三卷（刊）……宜明
⑤ 上中記四卷（刊）……法海

No. 2660

親鸞聖人御消息集（一卷）

〔金・六八〕

- ①〔日〕Shin-ran-sho-ni-go-sho-soku-shu 後消息集
②日本（鎌倉初期）親鸞門侶編
③〔原〕眞宗法理本〔校〕④眞宗假名聖教本⑤高田專
修寺藏眞筆消息寫或御書刊本
⑥ 義教一卷……順壽
⑦ 講義一卷……興隆
⑧ 第二章甲子錄一卷（刊）……義導
⑨ 評辨（自筆本・谷大）……了祥
⑩ 略述一卷（刊）……覺壽
⑪ 錄一卷（刊・眞全四）……興隆

No. 2661

歎異鈔（一卷）

〔金・六八〕

- ①〔日〕Tan-i-sho
②日本（傳延應元—正安 A.D. 1239—1300）如信撰
或（眞應元—正應 A.D. 1222—1289）唯開撰
③〔原〕大谷大學藏古寫本〔校〕龍谷大學藏古寫本
④ 科註一卷（刊）……順壽
⑤ 同（一卷（刊））……順壽
⑥ 首書二卷（刊）……芳英
⑦ 冠註一卷（刊）……芳英
⑧ 頭書二卷（寫・谷大）……壽國
⑨ 可笑記一卷（寫・龍大）……眞隆
⑩ 概說一卷（刊）……眞隆
⑪ 記二卷（寫・龍大）……眞隆
⑫ 義解一卷（寫・龍大）……深助
⑬ 聞書二卷（寫・谷大）……惠劍
⑭ 同（一卷（寫・龍大））……惠劍

覺道備忘二卷(寫・龍大)

管見二卷(刊)

講義四卷(刊)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

開書二卷(刊)

講義二卷(寫・谷大)

同二卷(刊)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

同二卷(寫・谷大)

(三)聖人本地觀音ノ事(中)……………七四

(三)蓮位房ノ夢想ノ記(中)……………七五

(四)體失不體失ノ往生ノ事(中)……………七五

(五)眞宗所立ノ報身如來。諸宗通途ノ三身ヲ開出スル事(下)……………七六

(六)信ノウヘノ稱名ノ事(下)……………七六

(七)凡夫トシテ毎事勇猛ノフルマヒ皆虛假タル事(下)……………七六

(八)別離等ノ苦ニアフテ悲歎センヤカラフハ。佛法ノタスリヲススメヲソノオモヒヲ教誨スヘキ事(下)……………七六

(九)如來ノ本願ハ。モト凡夫ノタメニシテ。聖人ノタメニアラサル事(下)……………七六

(一〇)ツミハ五逆謗法ムマルトシリテ。シカモ小罪モ造ルヘカラストイフ事(下)……………七六

(一一)念ニテタリヌトシリテ。多念ヲハケム(シ)トイフ事……………七六

本願寺聖人親鸞傳給(二卷) (三七—三七六)

①〔日〕Hon-gwan-j-sho-nin-shin-ran-den-ne 御傳鈔

②日本(永仁三 A.D.1285) 覺如宗昭撰

③〔原〕流布本(校) 坂東報恩寺所傳永仁三年覺如口筆本 高田專修寺藏永仁三年覺如自筆本 大谷派本 本願寺藏康永二年覺如自筆本

④上……………七五

(一)第一段……………七五

(二)第二段……………七五

(三)第三段……………七五

(四)第四段……………七五

(五)第五段……………七五

(六)第六段……………七五

(七)第七段……………七五

(八)第八段……………七五

下……………七五

No. 2663

口傳鈔(三卷) (三八—三八六)

①〔日〕Kuchensho

②日本(元弘元 A.D.1331) 覺如宗昭撰

③〔原〕大谷大學藏古寫本(校) 豐橋津毫攝寺所傳康永二年兼草筆寫本 高田專修寺藏專空自筆本

④(一)アルトキノオホセニノタマハク(上)……………三八

(二)光明名號ノ因縁トイフ事(上)……………三八

(三)無礙ノ光曜ニヨリテ無明ノ闇夜ハルル事(上)……………三八

(四)善惡二業ノ事(上)……………三八

(五)自力ノ修善ハ貯ヘカタク他力ノ佛智ハ護念ノ益ヲモテ貯ヘフルル事(上)……………三八

(六)弟子同行ヲアラソヒ。本尊聖教ヲウハヒトルコトシカルヘカフサルヨシノ事(上)……………三八

(七)凡夫往生ノ事(上)……………三八

(八)一切經御校合ノ事(上)……………三八

(九)アルトキ覺聖人。黒谷ノ聖人ノ禪房(御參アリケルニ)中……………三八

(一〇)十八ノ願ニツキタル御釋ノ事(中)……………三八

(一一)助業ヲナラ傍ニシマシマス事(中)……………三八

下……………三八

法海……………三八

宣明……………三八

慈眼……………三八

宣成……………三八

環定……………三八

龍城……………三八

雅壽……………三八

義導……………三八

昇道……………三八

興隆……………三八

龍運……………三八

張符……………三八

覺壽……………三八

- (六) 第一段……………主書
(一〇) 第二段……………主書
(一) 第三段……………主書
(二) 第四段……………主書
(三) 第五段……………主書
(四) 第六段……………主書
(五) 第七段……………主書

No. 2665

報恩講式 (一卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Ho-on-ko-shiki
②日本(文永十一年觀應) A.D. 1270—1281 覺如宗昭撰
③〔原〕龍谷大學藏刊本〔校〕大谷大學藏刊本

No. 2666

歎德文 (一卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Tan-oku-non 鐵恩講歎德文
②日本(延文) A.D. 1359 存覺光玄撰
③〔原〕龍谷大學藏刊本〔校〕大谷大學藏刊本
④意一卷(刊・寫)……………存覺
管解一卷……………景摩
勸化鈔五卷(刊)……………國解
講義二卷(寫・谷大)……………大谷
同(刊)……………文雄
同二卷(刊)……………慧榮
鈔三卷……………空懸
稱揚鈔一卷或三卷(寫・谷大)……………空懸

No. 2667

淨土真要鈔 (二卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Ji-do-shin-yo-sho
②日本(元亨) A.D. 1324 存覺光玄撰
③〔原〕真宗法要本〔校〕龍谷大學藏古寫本④大谷大學藏古寫本
⑤已卯錄三卷(刊)……………寶景

- 勸錄一卷(寫・龍大)……………信曉
庚戌記二卷(寫・谷大)……………玄暎
講義二卷(寫・谷大)……………龍溫
同二卷……………智廣
同二卷……………慈廣
講述一卷(刊)……………法住
講判一卷(刊)……………良雄
講錄一卷(刊)……………雅壽
隨聞記一卷(刊・真全)……………紫旺
隨聞錄二卷(寫・谷大)……………空觀
略述一卷(刊)……………覺壽

No. 2668

蓮如上人御文 (一卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Ren-nyo-sho-nin-on-fumi 御文章・御文
②日本(延應)一大永元 A.D. 1429—1431 圓如光
③〔原〕大谷大學藏證如開板本〔校〕流布本
④(一)一帖目……………主
(二)一帖目……………主
(三)三帖目……………主
(四)四帖目……………主
(五)五帖目……………主
⑤記事珠六卷或四卷(刊)……………慧林
研鏡一卷(刊)……………順藝
玄義一卷(刊)……………法海
講義八卷(刊・真全)……………深勵
同二卷(刊)……………義導
同二卷(刊)……………覺壽
興要五卷(刊)……………慧林
撮要記一卷(寫・龍大)……………源平
淺講錄三卷(寫・谷大)……………義主
成語考六卷(寫・谷大・龍大)……………慶海
大綱一卷(刊)……………宣明
摩尼珠海二卷(刊・真全)……………宣明

- 末代無智和語說一卷(刊・真全)……………義門
明燈鈔十五卷(刊)……………道隆
要義一卷(刊・真全)……………宣明
來意鈔七卷(刊)……………顯城
同二卷(刊)……………惠忍

No. 2669

蓮如上人御一代記聞書 (一卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Ren-nyo-sho-nin-go-ichi-dai-ki-ki-ki-gaki 御一代記聞書
②〔原〕真宗假名聖教本〔校〕真宗法要本
③講義十卷或六卷(刊・寫・谷大)……………深勵
同五卷(刊)……………法海
同五卷(刊)……………智現
第百八十八箇條講義一卷(寫・谷大)……………義導
講辨一卷(寫・龍大)……………德龍
癸卯記二卷(寫・龍大)……………僧朗
錄一卷……………普行

No. 2670

御俗姓御文 (一卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Go-zoku-sho-on-fumi
②日本(應永三十一明徳) A.D. 1415—1439 蓮如兼壽撰
③〔原〕龍谷大學藏寫本〔校〕大谷大學藏刊本

No. 2671

大名目 (一卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Dai-myō-moku
②日本(嘉祿)一延應 A.D. 1226—1310 綱智撰
③〔原〕高田專修寺藏綱智自筆本
④集註三卷(刊)……………慧林

No. 2672

自要集 (一卷)

〔公・主書〕

- ①〔日〕Ji-yo-shū
②日本(延文) A.D. 1358 定專撰

①(原) 高田專修寺藏正德四年刊本〔校〕無

No. 2673

顯正流義鈔(二卷)

〔公・四〕

①(日) Kōshō-ryō-shō

②日本(文明) A.D. 1472 眞慈撰

③(原) 正德四年刊本〔校〕無

④(原) 正德四年刊本〔校〕無

⑤(原) 正德四年刊本〔校〕無

眞淳

No. 2674

西方指南抄(六卷)

〔公・八四〕

①(日) Sai-bō-shi-nan-shō

②日本(原)元一 A.D. 1251—1257 傳親撰

③(原) 高田專修寺藏觀覺書寫本〔校〕無

④(一) 法然聖人御說法事(上)……………

(二) 聖人御在生之時記註之(中)……………

(三) 法然聖人臨終行儀(中)……………

(四) 普告于予門人念佛上人等(中)……………

(五) 源空聖人私記(中)……………

(六) 消息(中・下)……………

公七

No. 2675

唯信抄(一卷)

〔公・七四〕

①(日) Yū-shin-shō

②日本(承久) A.D. 1221 聖覺撰

③(原) 高田專修寺藏寬喜二年親覺書寫本〔校〕本派

本願寺藏寬喜二年親覺書寫本

④(原) No. 2668 唯心鈔文意

No. 2676

後世物語聞書(一卷)

〔公・九三〕

①(日) Gō-sei-mono-otomoki-kūwa 後世物語・後世

語聞書

②日本(鎌倉時代初期)

①(原) 高田專修寺藏貞和五年定專書寫本〔校〕大谷大學藏寫本

②講義一卷(刊)……………

略述一卷(刊)……………

抄三卷(刊)……………

教註一卷(寫・龍大)……………

破一卷(寫・龍大)……………

錄一卷(刊・眞全堂)……………

了祥

No. 2677

一念多念分別事(一卷)

〔公・九四〕

①(日) Ichin-nen-ta-zen-fun-betsu-no-koto

②日本(久安)安貞元 A.D. 1131—1137 隆宣撰

③(原) 大谷大學藏古寫本〔校〕無

④(原) No. 2657 一念多念文意

No. 2678

自力他力事(一卷)

〔公・九四〕

①(日) Jiriki-tariki-no-koto 自力他力分別、自力

他力文

②日本(久安)安貞元 A.D. 1131—1137 隆宣撰

③(原) 龍谷大學藏惠空傳影寫本〔校〕無

④所聞記一卷(寫・谷大)……………

分科一卷(刊)……………

了祥

No. 2679

安心決定鈔(二卷)

〔公・五三〕

①(日) An-jin-kei-jo-shō

②日本(鎌倉末期)

③(原) 龍谷大學藏古寫本〔校〕大谷大學藏古寫本

④上杉謙岳藏西山派相傳古寫本 眞示法要本

⑤幹旋錄一卷(刊)……………

異義辨證二卷(寫・龍大)……………

開講辨一卷(寫・龍大)……………

記三卷(刊)……………

眞嶺

記一卷(寫・龍大)……………

開書一卷(寫・龍大)……………

開書一卷(寫・谷大)……………

驗書一卷(寫・谷大)……………

鼓吹六卷(寫・龍大)……………

同一卷(刊)……………

萬江記六卷(刊)……………

講話一卷(刊)……………

同一卷(刊)……………

讀記一卷(刊)……………

讀記一卷(刊)……………

私記一卷(刊)……………

隨言記一卷(寫・龍大)……………

註解二卷(寫・龍大)……………

同六卷(寫・龍大)……………

同八卷(刊)……………

聽記一卷(寫・龍大)……………

採記二十四卷(刊)……………

評釋二卷(刊)……………

謝開五卷(寫・龍大)……………

丙子記一卷(寫・谷大・龍大)……………

法語一卷(刊)……………

翼註三卷(刊・眞全堂)……………

略釋一卷……………

略述一卷(刊)……………

眞嶺

No. 2680

融通圓門章(一卷)

〔公・一〕

①(日) Yō-tō-en-mon-shō

②日本(承應)享保 A.D. 2614—2811 融觀述

③續藏經〇、大日本佛教全書第〇

④(原) 縮印大藏經本〔校〕大日本佛教全書本

⑤(一) 教興本緣

⑥(二) 多聞勸喻

(三)略釋宗名	一
(四)法門分齊	一
(五)所被通局	二
(六)修行西方	二
(七)內規則	二
(八)辨國土	二
(九)明佛身	三
(一〇)解文義	三
1 佛說	四
A 長行	四
A 行	四
結名	四
B 偈頌	四
所修法	四
所得益	五
2 祖釋	五
A 約釋	五
顯	五
行	五
結名	六
B 勸誡	六

器朴論 (三卷)

〔白六〕

① (日) Kibokaton	
② 日本(建長)元應元 A. D. 1250-1319 託何述	
③ 新編釋〇大日本佛教全書第六	
④ (原) 縮略大藏經本〔校〕大日本佛教全書本	
⑤ (一)樂道難易門(上)	六
(二)本懷非復門(上)	八
(三)二尊二教門(上)	一〇
(四)諸佛正覺門(上)	一二
(五)諸教出離門(上)	一三
(六)大小權實門(中)	一六

(七)二種三昧門(中)	一六
(八)成佛往生門(中)	一〇
(九)發菩提心門(中)	二
(一〇)有相無相門(中)	二
(一一)諸經通讚門(下)	二
(一二)念佛多願門(下)	三
(一三)末法弘通門(下)	三
(一四)臨終安心門(下)	三
(一五)顯顯念佛門(下)	六
⑥ 引文考三卷	元
考錄三卷刊大日本佛教全書卷六	
要解二卷刊大日本佛教全書卷六	一法

往生要集 (三卷)

〔白三〕

① (日) Ojyōshin	
② 日本(寛和)元 A. D. 986 源信撰	
③ 大日本佛教全書第三	
④ (原) 高野山正智院藏古寫本〔校〕天保十年刊本	
⑤ (一)願樂往生(上)	三
1 地獄(上)	三
等活地獄	三
黑繩地獄	三
衆合地獄	三
叫喚地獄	三
大叫喚地獄	三
焦熱地獄	三
大焦熱地獄	三
阿鼻地獄	三
鐵鬼道(上)	三
畜生道(上)	三
阿修羅道(上)	三
人道(上)	三
不淨相	三

苦相	三
無常相	三
6 天道(上)	三
7 緣結厭相(上)	三
(三)欣求淨土(上)	三
1 聖業來迎樂(上)	三
2 蓮華初開樂(上)	三
3 身相神通樂(上)	三
4 五妙境界樂(上)	三
5 快樂無退樂(上)	三
6 引接結緣樂(上)	三
7 聖業俱會樂(上)	三
8 見佛聞法樂(上)	三
9 隨心供佛樂(上)	三
10 增進佛道樂(上)	三
(三)極樂證據(上)	三
1 對十方(上)	三
2 對兜率(上)	三
(四)正修念佛(上)(中)	三
1 禮拜門(上)	三
2 讚歎門(上)	三
3 作願門(上)	三
4 觀察門(中)	三
別相觀	三
總相觀	三
雜略觀	三
5 回向門(中)	三
(五)助念方法(中)	三
1 方便俱具(中)	三
2 修行相貌(中)	三
3 對治懈怠(中)	三
應思念四十八本願名號功德	三
佛相好功德、光明威神、無能害者	三
飛行自在、神通無礙、隨類化現、天現明徹	三
聞聲自在、知他心知、宿住隨念智	三

智慧無礙、能調伏心、常在安慧、悲念眾生、無礙辨說	空
觀佛法身、總觀佛德、欣求教文	空
4 止惡修善（中）	空
5 觀海集（中）	空
6 對治魔事（中）	空
7 總結行要（中）	空
(六)別時念佛（中）	空
1 尋常別行（中）	空
2 臨終行儀（中）	空
(七)念佛局（下）	空
1 滅罪生善（下）	空
2 得護持（下）	空
3 現身見佛（下）	空
4 當來變利（下）	空
5 念願陀（下）	空
6 引例勸信（下）	空
7 明顯趣利（下）	空
(八)念佛證攝（下）	空
(九)往生諸行（下）	空
1 明諸經（下）	空
2 總結諸要（下）	空
(一〇)問答料簡（下）	空
1 極樂依正（下）	空
2 往生階位（下）	空
3 往生多少（下）	空
4 明尋常念相（下）	空
5 明臨終念相（下）	空
6 信心因果（下）	空
7 諸行勝劣（下）	空
8 信毀因緣（下）	空
9 助道善緣（下）	空
10 助道大法（下）	空
(付)	空
(二)是所消息	空

(一)返報	空
①續入和文三卷（刊）	
冠註三卷（刊）	
訓點改正三卷（刊）	
造案新校三卷（刊）	
首書三卷（刊）	實眼
因緣一卷（缺）	
英實一卷（缺）	
依憑記三卷（缺）	真源
乙酉記七卷（刊）	神興
勸文六卷（缺）	平基親
敢講二卷（寫・龍大）	大嚴
記（刊）	良忠
記二卷（寫・龍大）	泰嚴
歸義一卷（刊）	僧寂
義例一卷（寫・龍大）	柄城
疑問一卷（缺）	澄憲
問書一卷（缺）	
同集一卷（缺）	
科文三卷（缺）	稱名庵
外題記二卷（寫・龍大）	
外典鈔一卷（缺）	平基親
解林一卷（寫・谷大）	智洞
見聞八卷（缺）	良榮
懸談一卷（寫・正大）	秀達
庚辰錄十五卷（刊）	法海
庚戌錄五卷（刊）	觀月
講義六卷（刊）	德使
同六卷（寫・谷大）	龍海
講錄十卷（刊）	柔遠
同二卷（刊）	了因
同二卷（刊）	文秀
私考	抱負
指麾鈔二十六卷（刊）	照榮
同標條一卷（寫・正大）	

直談十八卷或二十五卷（刊）	羊房
釋一卷	源空
釋並證要一卷（刊）	文秀
首書六卷（缺）	
修念佛作法一卷（缺）	昌舉
鈔	覺什
條側一卷（寫・谷大）	
隨聞記一卷（寫・龍大）	益龍
證要一卷（刊）	源空
卓錄一卷（寫・龍大）	宗玄
大綱一卷（刊）	源空
體認一卷（寫・龍大）	玄珠
聽記五卷（寫・龍大）	僧寂
同七卷（寫・龍大）	善讓
同四卷（寫・龍大）	神興
同二卷（寫・龍大）	針水
備忘記二卷（寫・龍大）	道振
筆記一卷（寫・龍大）	寶雲
分科一卷（寫・谷大）	大舍
補闕正文一卷（刊）	洞容
彌高九卷	慧琳
聞香記一卷（寫・龍大）	
唯稱記三卷（刊）	崇廊
要訣錄二卷（寫・谷大）	行照
略讀四卷（刊）	惠然
略註一卷（寫・龍大）	柔遠
略料簡一卷（刊）	源空
同記一卷（寫・谷大）	了映
和解八卷（刊）	澤了

往生拾因（一巻）

〔書名〕

No. 2693

○〔H〕O-jō-jin

●日本（康和）A. D. 1108）水觀集

●〔原〕寶治二年刊仁和寺藏本〔校〕無

①(一)廣大菩提根故……………九二

②(二)集罪消滅故……………九二

③(三)宿緣深厚故……………九二

④(四)光明攝取故……………九二

⑤(五)聖衆護持故……………九二

⑥(六)極樂化主故……………九二

⑦(七)三業相應故……………九二

⑧(八)三昧發得故……………九二

⑨(九)法身同體故……………九二

⑩(十)臨順本願故……………一〇〇

⑪(十一)科註一卷(刊)……………

⑫(十二)首書二卷(刊)……………

⑬(十三)見聞一卷(刊)……………

⑭(十四)見聞直談十四卷(刊)……………

⑮(十五)見聞新鈔三卷或四卷(刊)……………

⑯(十六)見聞釋要鈔二卷或三卷(刊)……………

⑰(十七)講錄二卷(寫・正大)……………

⑱(十八)私記三卷(刊)……………

⑲(十九)序文撰講一卷(寫・龍大)……………

⑳(二十)補講一卷(寫・正大)……………

No. 2684

決定往生集(一卷) [四・101]

①(一) [日] Keen-jō-jō-shū

②(二) 日本(保延)一廣治元 A. D. 1139-1142 珍海撰

③(三) 淨土宗全書第二

④(四) [原] 壽永三年寫本 [校] 淨土宗全書本

⑤(五) 依報決定……………一〇三

⑥(六) 正果決定……………一〇四

⑦(七) 昇進決定……………一〇六

⑧(八) 種子決定……………一〇七

⑨(九) 修因決定……………一〇八

⑩(十) 修因……………一〇八

⑪(十一) 菩提心……………一〇八

⑫(十二) 往生正業……………一〇九

4 修行相……………一〇

5 稱名利義……………一〇

6 一念十念義……………一〇

①(一) 除障決定……………一〇

②(二) 事緣決定……………一〇

③(三) 私釋決定……………一〇

④(四) 攝取決定……………一〇

⑤(五) 圓滿決定……………一〇

No. 2684

安養知足相對抄(一卷) [四・112]

①(一) [日] An-yō-chi-oku-ai-shū

②(二) 日本(久安) A. D. 1163 珍海撰

③(三) [原] 東大寺藏古寫本 [校] 無

No. 2686

安養抄(七卷) [四・113]

①(一) [日] An-yō-shō

②(二) 日本 平安朝末期

③(三) [原] 東大寺藏古寫本 [校] 無

④(四) ①(一) 安養淨土四種佛土中何耶……………一〇

⑤(五) ②(二) 安養爲上品淨土爲當云何……………一〇

⑥(六) ③(三) 安養界去此量何耶……………一〇

⑦(七) ④(四) 十六想觀中花座觀依正中何……………一〇

⑧(八) ⑤(五) 阿彌陀佛身量何……………一〇

⑨(九) ⑥(六) 觀彌陀人觀何相耶……………一〇

⑩(十) ⑦(七) 不具足戒行生安養耶……………一〇

⑪(十一) ⑧(八) 九品往生者爲利物皆來安養耶……………一〇

⑫(十二) ⑨(九) 九品往生者得道云何……………一〇

⑬(十三) ⑩(十) 極樂說三乘教耶……………一〇

⑭(十四) ⑪(十一) 極樂有三乘耶……………一〇

⑮(十五) ⑫(十二) 有不發大乘心生彼土者耶……………一〇

⑯(十六) ⑬(十三) 安養界有人無餘涅槃一乘耶……………一〇

⑰(十七) ⑭(十四) 安養界有藏通二乘耶……………一〇

⑱(十八) ⑮(十五) 五逆謗法者生極樂耶……………一〇

①(一) 九品人品位何耶……………一〇

②(二) 九品往生人皆有彌陀來迎耶……………一〇

③(三) 九品往生人蓮花裏寶相如何……………一〇

④(四) 可有生極樂不得香花供養菩薩耶……………一〇

⑤(五) 清泰國與極樂同異云何……………一〇

⑥(六) 安養觀摩往來難易云何又優劣何……………一〇

⑦(七) 十念成就等及別時意趣文……………一〇

⑧(八) 懈慢國相云何……………一〇

⑨(九) 大本三寶觀經九品相續云何……………一〇

⑩(十) 雙經疑佛五智胎生宮殿者三輩九品中何……………一〇

⑪(十一) 九品生人於蓮花所經時節劫數爲彼土爲此土……………一〇

⑫(十二) 耶……………一〇

⑬(十三) 九品往生人花門時節何……………一〇

⑭(十四) 九品往生之人得道所經時節劫數爲定如此爲……………一〇

⑮(十五) 當何……………一〇

⑯(十六) 九品往生之人位次何教意耶……………一〇

⑰(十七) 上品上生上品中生菩薩授手化佛授手不同事……………一〇

⑱(十八) ………………一〇

⑲(十九) 開經名稱佛名滅罪多少事……………一〇

⑳(二十) ①(一) 下品因聞佛功德稱名是滅罪多少之事……………一〇

㉑(二十一) ②(二) 諸往生人皆攝盡九品往生耶……………一〇

㉒(二十二) ③(三) 佛身道樹不同之文……………一〇

㉓(二十三) ④(四) 六道衆生共生極樂耶……………一〇

㉔(二十四) ⑤(五) 諸生極樂者皆阿羅漢取數……………一〇

㉕(二十五) ⑥(六) 小淨根文……………一〇

㉖(二十六) ⑦(七) 安養世界生女人耶……………一〇

㉗(二十七) ⑧(八) 凡夫未斷惑者生極樂耶……………一〇

㉘(二十八) ⑨(九) 阿彌陀佛成佛已來劫數文……………一〇

㉙(二十九) ⑩(十) 阿彌陀本願多少……………一〇

㉚(三十) ⑪(十一) 安養淨土菩薩聲聞多少……………一〇

㉛(三十一) ⑫(十二) 翻譯文……………一〇

㉜(三十二) ⑬(十三) 觀經變觀經等說前後之文……………一〇

㉝(三十三) ⑭(十四) 臨終十念者何等耶……………一〇

㉞(三十四) ⑮(十五) 設無先世結緣者臨終十念成就耶……………一〇

- (四)佛光明大少(五) 一八
(五)生疑惑者可生極樂耶(六) 一九
(六)往生人定業轉不轉文(七) 一九
(七)九品往生人皆生池水中耶(五) 一九
(八)極樂有八部等耶(五) 一九
(九)極樂國四王乃至淨居天有勝劣耶(五) 一九
(十)安養地相云何(六) 二〇
(十一)極樂有苦耶(六) 二〇
(十二)觀行位開目開目見佛事(六) 二〇
(十三)四攝佛土淨穢之文(六) 二〇
(十四)極樂道人化現提如來自行文(六) 二〇
(十五)經云自然增進成阿那含文向歡聚(六) 二〇
(十六)教令正觀爲除疑心等文(六) 二〇
(十七)十八觀滅罪多少之文(六) 二〇
(十八)諸佛如來是法界身等文(六) 二〇
(十九)音聲二觀差別文(六) 二〇
(二十)觀音勢至同光不同之文(六) 二〇
(二十一)安養世界菩薩聲聞等光明經論不同文(六) 二〇
(二十二)生諸佛前得無生忍文(六) 二〇
(二十三)觀手相文(六) 二〇
(二十四)退菩提解開生安養經幾劫初地耶(六) 二〇
(二十五)中品生出家文(六) 二〇
(二十六)少時心力勝終身事(六) 二〇
(二十七)往安養者必爲生蓮花中爲當如何(六) 二〇
(二十八)九品往生人蓮花六數之前開闢陀觀音說法耶(六) 二〇
(二十九)日 二〇
(三十)阿難理領文(六) 二〇
(三十一)寶莊嚴土者只是安養之文(六) 二〇
(三十二)生蓮花內者胎即胎化中何耶(六) 二〇
(三十三)安養中人依正俱無勝劣耶(六) 二〇
(三十四)極樂有時節劫數不同耶(六) 二〇
(三十五)安養世界有無色天耶(六) 二〇
(三十六)極樂國樂生清旦供養幾佛耶(六) 二〇
(三十七)法藏比丘發心何位發心耶(六) 二〇
(三十八)何故名阿彌陀佛耶、又彼佛常光其何、又

無量壽經或佛光照百佛世界等者指阿彌陀佛歟

- (一)佛壽命阿僧祇劫者大劫歟(七) 二〇
(二)胎生者處宮殿間識先世罪過耶(七) 二〇
(三)經云餓鬼行支然者實有食想歟(七) 二〇
(四)極樂聖衆光明大少何(七) 二〇
(五)釋迦後百歲間彌陀教法流布者指何時耶(七) 二〇
(六)藥師經所說八菩薩者淨瑠瑠淨土菩薩歟爲當極樂菩薩歟(目) 二〇
(七)極樂池水中蓮花重云何、又觀經意何故云唯右八池水耶(七) 二〇

淨土法門源流章(一卷)

(八・五)

No. 2687

- ①(日) Jōdo-hon-gen-u-shō
②日本(德長元 A. D. 1311) 湯然述
③(原) 明曆三年刊大正大學藏本(校) 無
④(一) 淨土所依本經
⑤(二) 淨土所依本論
⑥(三) 弘通淨教祖次第
⑦(四) 弘通淨教祖次第
⑧(五) 天竺淨教弘通
⑨(六) 震旦淨教傳通次第
⑩(七) 大日本國淨教弘通次第

No. 2688

立正安國論(一卷)

(八・五)

- ①(日) Rishō-an-koku-ron
②日本(文永 A. D. 1308) 日蓮撰
③(原) 下總中山法華經寺藏文永六年日蓮自筆本
④(校) ① 伊豆玉澤妙法華寺藏文永年間日蓮書寫本 ② 下總中山法華經寺藏文永年間日蓮書寫本 ③ 慶應元年刊遺文錄
④ 慶應元年刊遺文錄
⑤ 慶應元年刊遺文錄

私記二卷(刊) 日朝
私抄五卷(刊) 日朝

No. 2689

開目抄(二卷)

(八・五)

①(日) Kai-moku-shō

②日本(文永 A. D. 1322) 日蓮撰

③(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

④(校) 寶曆六年修補刊本

⑤(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑥(校) 寶曆六年修補刊本

⑦(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑧(校) 寶曆六年修補刊本

⑨(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑩(校) 寶曆六年修補刊本

⑪(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑫(校) 寶曆六年修補刊本

⑬(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑭(校) 寶曆六年修補刊本

⑮(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑯(校) 寶曆六年修補刊本

⑰(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑱(校) 寶曆六年修補刊本

⑲(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

⑳(校) 寶曆六年修補刊本

㉑(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

㉒(校) 寶曆六年修補刊本

㉓(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

㉔(校) 寶曆六年修補刊本

㉕(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

㉖(校) 寶曆六年修補刊本

㉗(原) 京都本滿寺藏慶長九年日蓮真蹟對校本

㉘(校) 寶曆六年修補刊本

No. 2692

觀心本尊抄 (一卷)

〔三・四〕

①〔日〕Kwan-jin-hon-zon-sho 如來滅後五五百歲始觀心本尊抄

②日本(文永10 A. D. 1273) 日蓮撰

③〔原〕下總中山法華經寺藏文永十年日蓮自筆本

〔校〕④寶曆六年修補刊本⑤文化五年深見要司刊本

⑥王講一卷(寫・立大)

智學

遠記十一卷(寫・立大)

日蓮

啓蒙四卷(刊)

日講

見聞一卷(刊)

日常

同(卷・寫・立大)

日朝

同二卷(刊)

日忠

同(卷・寫・立大)

日輝

同二卷(刊)

日好

御書註(刊)

日性

講義一卷(寫・立大)

講知

講錄一卷(刊)

秀道

私見聞一卷(刊)

日常

拾遺一卷(刊)

日好

副狀一紙(自筆本)

日蓮

探靈一卷(刊)

日辰

同略記一卷(刊)

日辰

得意鈔(刊)

日蓮

同副書(刊)

日頂

扶老(刊)

日好

文段一卷(刊)

日寬

略頭一卷(刊)

日輝

略要一卷(刊)

日輝

法華取要抄 (一卷)

〔三・六〕

No. 2693

①〔日〕Hok-ke-shu-yō-shō

②日本(文永11 A. D. 1274) 日蓮撰

③〔原〕下總中山法華經寺藏文永十一年日蓮自筆本

〔校〕④駿河重須本門寺藏日興書寫本⑤寶曆六年修補刊本⑥慶應元年刊遺文錄

No. 2694

太田禪門許御書 (一卷)

〔三・四〇〕

①〔日〕Ta-zen-mon-no-moto-e-no-go-sho

②日本(文永11 A. D. 1274) 日蓮撰

③〔原〕下總中山法華經寺藏文永十一年日蓮自筆本

〔校〕④寶曆六年修補刊本⑤慶應元年刊遺文錄

No. 2695

三大秘法抄 (一卷)

〔三・四〇〕

①〔日〕San-tai-hi-shō 三大秘法原本事

②日本(弘安10 A. D. 1791) 日蓮撰

③〔原〕京都本法寺藏日親書寫本〔校〕④甲州身延山藏日親書寫本⑤慶應元年刊遺文錄

⑥指要抄一卷(刊) 日輝

No. 2696

四信五品鈔 (一卷)

〔三・六〕

①〔日〕Shi-shin-go-hon-shō 末代法華行者位並用心事

②日本(建治3 A. D. 1276) 日蓮撰

③〔原〕下總中山法華經寺藏日蓮自筆本〔校〕④寶曆六年修補刊本

⑤草案私(自筆本) 日要

⑥草案私(自筆本) 日要

No. 2697

如說修行抄 (一卷)

〔三・六六〕

①〔日〕Nyōsetsu-shū-gyō-shō

②日本(文永10 A. D. 1273) 日蓮撰

③〔原〕下總平賀本土寺藏太永七年遊師書寫本

〔校〕④寶曆六年修補刊本⑤慶應元年刊遺文錄

No. 2698

種々御振舞御書 (一卷)

〔三・九〕

①〔日〕Shu-jin-o-furu-mai-go-shō 足下書・法印祈雨鈔

②日本(建治3 A. D. 1276) 日蓮撰

③〔原〕慶應元年刊遺文錄〔校〕④甲州身延山藏文明年間日親書寫本⑤寶曆六年修補刊本

⑥寶曆六年修補刊本

No. 2699

御義口傳 (一卷)

〔三・四〇〕

①〔日〕On-gi-ku-den 御義口傳鈔・日興記

②日本(弘安元 A. D. 1778) 日興撰

③〔原〕卷上華洛要法寺藏享保六年刊本・卷下大阪妙德寺藏天文八年日親書寫本〔校〕無

④〔無〕無量義經事(上)

1 德行品第一事

2 量字事

3 義字事

4 處一字事

5 無量義處事

6 無量義處事

(二)二十八品悉南無妙法蓮華經事(上)

(三)序品(上)

1 如是我聞事

2 阿若憍陳如事

3 阿闍世王事

4 佛所護念事

5 下至阿鼻地獄事

6 導師何故事

7 天鼓自然鳴事

(四)方便品(上)

1 方便品事

2 諸佛智慧甚深無量其智慧門事

3 唯以一大事因緣事	三二	3 捨是身已事	三三	16 得見恒沙佛事	三六
4 五濁事	三二	4 宿世因緣昔今當說事	三三	(三)寶塔品(上)	
5 比丘比丘尼有懷增上慢優婆塞我慢婆夷不事信	三七	(六)化城喻品(上)		1 寶塔事	三七
6 如我等無畏如我昔所願事	三二	1 化城事	三四	2 有七寶事	三七
7 於諸菩薩中正直捨方便事	三二	2 大通智勝佛事	三四	3 四面皆出	三七
8 當來世惡人問佛說一乘迷惑不信受破法隨惡道事	三二	3 諸母涕泣事	三四	4 出大音聲事	三七
(五)寶喻品(上)		4 其祖轉輪聖王事	三四	5 見大寶華作在空中事	三七
1 寶喻品事	三二	5 十六王子事	三四	6 國名寶淨彼中有佛號曰多寶事	三七
2 即起合掌事	三二	6 即滅化城事	三四	7 於十方國土有說法華經處我之塔廟為瞻此經故顯現其前為作證明讚音普哉事	三七
3 身意泰然快得安穩事	三二	7 皆共至寶所事	三四	8 南西北四方維上下事	三七
4 得佛法分事	三二	(四)五百品(上)		9 各寶華滿拘事	三八
5 而白迴轉事	三二	1 衣裹事	三五	10 如劫闍闍開大城門事	三八
6 一時俱作事	三二	2 醉酒而臥事	三五	11 攝諸大眾皆在虛空事	三八
7 以寶喻得解事	三二	3 身心遍歡喜事	三五	12 譬如大風吹小樹枝事	三八
8 唯有一門事	三二	(二)人記品(上)		13 此經難持事	三八
9 今此三界等事	三二	1 學無學事	三五	14 若有能持則持佛身事	三八
(六)信解品(上)		2 山海慈目在通王佛事	三五	15 我即歡喜諸佛亦然事	三八
1 信解品事	三二	(三)法師品(上)		16 讀持此經事	三八
2 捨父逃遁事	三一	1 法師事	三五	17 是真佛子事	三八
3 加復窮困事	三一	2 成就大願慈衆生故○廣演此經事	三五	18 是諸天人世間之服事	三八
4 心懷悔恨事	三一	3 如來所遺行如來事	三六	19 能須臾說事	三八
5 無上寶聚不求自得事	三一	4 與如來共宿事	三六	20 此經難持事	三八
6 世尊大恩事	三一	5 是法華經深固幽遠無人能對事	三六	(四)提婆品(上)	
(七)藥草喻品(上)		6 聞法信受隨順不違事	三六	1 提婆達多事	三九
1 藥草喻品事	三二	7 衣座樂事	三六	2 若不違我當宣說事	三九
2 此品述成段事	三二	8 欲捨諸憊應當聽此經事	三六	3 採果汲水拾薪說食事	三九
3 雖一地所生一雨所潤等事	三二	9 不聞法華經去佛智長遠事	三六	4 情有妙法故身心無懈倦事	三九
4 破有法王出現世間事	三二	10 若說此經時有人惡口罵加刀杖瓦石忿佛改政應忍事	三六	5 我於海中唯常宣說事	三九
5 我觀一切普皆平等無有彼此愛憎之心我無貪著亦無限礙事	三二	11 及清信士女供養於法師事	三六	6 年始八歲事	三九
(八)授記品(上)		12 若人欲加惡刀杖及瓦石則一化人為之作衛護事	三六	7 言論未訖事	三九
1 授記事	三二	13 若親近法師速得菩薩道事	三六	8 有一寶珠事	三九
2 迦葉光明事	三二	14 隨順是師學事	三六	(五)勸持品(上)	
		15 師學事	三六	1 勸持事	四〇
				2 不惜身命事	四〇

3	心不實故事	三〇
4	敬順佛慈事	三〇
5	作師子吼事	三一
6	如法修行事	三一
7	有諸無智人事	三一
8	惡世中比丘事	三一
9	或有阿蘭若事	三一
10	自作此經典事	三一
11	爲斯所經言汝等皆是佛事	三一
12	惡鬼入其身事	三一
13	但惜無上道事	三一
(六)安樂行品(上)		三一
1	安樂行品事	三一
2	一切法空事	三一
3	有所難問不以小乘法答等事	三一
4	有無怖畏加刀杖事	三一
5	有人來欲難問者諸天晝夜等事	三一
(七)涌出品(上)		三一
1	唱導之師事	三一
(八)淨量品(下)		三一
1	南無妙法蓮華經如來壽量品第十六	三一
2	如來秘密神通之力事	三一
3	我贊成佛已來無量無邊等事	三一
4	如來如實知見三界之相無有生死死事	三一
5	若佛久住於世薄德之人不稱善根貧窮下賤貧	三一
6	飲他毒藥藥發隨處宛轉于地事	三一
7	或失本心或不失著事	三一
8	憐憐和合與子令服事	三一
9	瘴氣深入失本心故事	三一
10	是好良藥今留在此汝可取服勿憂不著事	三一
11	自我得佛來事	三一
12	爲度衆生故方便現涅槃事	三一
13	常住此說法事	三一
14	時我及衆僧俱出還歸山事	三一

15	衆生見劫盡○而衆見燒盡事	三二
16	我亦爲世父母事	三二
17	放逸者五欲墮於惡道中事	三二
18	行道不行道事	三二
19	每自作是念事	三二
20	得入無上道等事	三二
21	自我憐事	三二
22	自我憐如終事	三二
23	久遠事	三二
24	此壽量品所化國土修行事	三二
25	建立御本尊事	三二
26	壽量品對告衆事	三二
27	無作三身事	三二
(九)分別功德品(下)		三二
1	其有衆生聞佛壽命長遠如是乃至能生一念信	三二
2	解所得功德無有限量事	三二
3	是則能信受如是諸人等頂受此經典事	三二
4	佛子住此地則是佛受用事	三二
(一〇)隨喜品(下)		三二
1	妙法蓮華經隨喜功德事	三二
2	口氣無臭穢優鉢華之香常從其口出	三二
(一一)法師功德品(下)		三二
1	法師功德事	三二
2	六根清淨事	三二
3	又如淨明鏡事	三二
4	是人事此經安住希有地事	三二
(一二)不輕品(下)		三二
1	常不輕事	三二
2	得大勢事	三二
3	威音王事	三二
4	凡有所見事	三二
5	我深敬汝等不敢輕慢所以者何汝等皆行菩薩	三二
6	道當得作佛事	三二
7	俱行禮拜事	三二
8	乃至遠見事	三二

8	心不淨者事	三三
9	實是無知比丘事	三三
10	聞其所說皆信伏隨從事	三三
11	於四衆中說法心無所畏事	三三
12	常不輕菩薩覺異人乎則我身是事	三三
13	當不值佛不聞法不見佛事	三三
14	畢是罪已復過常不輕菩薩事	三三
15	於如來滅後等事	三三
16	此品時不輕菩薩體事	三三
17	不輕菩薩禮拜住所事	三三
18	禮拜住所事	三三
19	每自作是念文禮拜住所事	三三
20	我本行菩薩道文禮拜住所事	三三
21	生老病死禮拜住所事	三三
22	法性禮拜住所事	三三
23	無明禮拜住所事	三三
24	蓮華二字禮拜住所事	三三
25	寶瓶二字禮拜住所事	三三
26	慈悲二字禮拜住所事	三三
27	禮拜住所分眞即事	三三
28	究竟即禮拜住所事	三三
29	法界禮拜住所事	三三
30	拜禮住所忍辱地事	三三
(一三)神力品(下)		三三
1	妙法蓮華經如來神力事	三三
2	出廣長舌事	三三
3	十方世界衆寶樹下師子座上事	三三
4	滿百千歲事	三三
5	地皆六種震動其中衆生○衆寶樹下事	三三
6	從婆是中有佛名釋迦牟尼佛事	三三
7	斯人行世間能滅衆生閻事	三三
8	畢竟住一乘○佛道決定無有疑事	三三
(一四)囑累品(下)		三三
1	從法座起事	三三
2	如來是一切衆生之大施主事	三三

3 如世尊勸當具舉行事	三三	6 此人不久當詣道場事	三六	28 勸發品	三八
(三) 藥王品(下)		(三) 普賢經(下)		① 文段之體裁專依明治十七年刊本	
1 不如受持此法華經乃至一四句偈事	三三	1 普賢經事	三三	No. 2700	
2 不壞事	三三	2 不斷煩惱不離五欲事	三三	御講開書 (一卷)	
3 離一切苦一切病痛能解一切生死之縛事	三三	3 六念事	三三	[1919]	
4 火不能燒水不能漂事	三三	4 一切業障海○慧目能消除事	三三	① (日) Gokokuhōgen 日向記	
5 諸餘怨敵皆悉摧滅事	三三	5 正法治國不枉枉人民事	三三	② 日本 (弘安三 A. D. 1280) 日向記	
6 若人有病得聞是經病即消滅不老不死事	三三	(二) 二十八品一文宛大事(下)		③ (原) 明應年間島崎玉縣新會妙顯寺藏本 [校無]	
(四) 妙音品(下)		1 序品	三三	④ (一) 妙法蓮華經序品第一事	
1 妙音菩薩事	三三	2 方便品	三三	(一) 妙法二字事	
2 肉髻白毫事	三三	3 譬喻品	三三	(二) 蓮華之事	
3 八萬四千七寶鉢事	三三	4 信解品	三三	(三) 本因本果事	
(五) 觀音品(下)		5 藥草喻品	三三	(四) 前無得道事	
1 無量意菩薩事	三三	6 授記品	三三	(五) 序品事	
2 觀音妙事	三三	7 化城喻品	三三	(六) 品云事	
3 念々勿生疑事	三三	8 五百品	三三	(七) 如是我聞事	
4 二求兩願事	三三	9 人記品	三三	(八) 如是二字事	
5 三十三身利益事	三三	10 法師品	三三	(九) 瞻闍崛山事	
(六) 陀羅尼品(下)		11 寶塔品	三三	(一〇) 與大比丘衆事	
1 陀羅尼事	三三	12 提婆品	三三	(一一) 爾時世尊之事	
2 安樂變通事	三三	13 勸持品	三三	(一二) 淨飯王摩耶夫人成佛證文事	
3 鬼子母神事	三三	14 安樂行品	三三	(一三) 方便品下事	
4 受持法華名者福不可量事	三三	15 涌出品	三三	(一四) 佛所成歎○唯佛與佛事	
5 卑謫女事	三三	16 壽量品	三三	(一五) 十如是事	
6 五番神呪事	三三	17 分別功德品	三三	(一六) 我始坐道場觀樹亦經行事	
(七) 嚴王品(下)		18 隨喜功德品	三三	(一七) 身證無上道大乘平等法事	
1 妙莊嚴王事	三三	19 法師功德品	三三	(一八) 令我喜無畏事	
2 浮木孔事	三三	20 不輕品	三三	(一九) 我聞是法音○疑網皆已除事	
3 當品邪見即正事	三三	21 神力品	三三	(二〇) 以本願故說三乘法事	
(八) 勸發品(下)		22 藥王品	三三	(二一) 有大長者事	
1 普賢菩薩事	三三	23 妙音品	三三	(二二) 多有田宅事	
2 若法華經行闍浮提事	三三	24 普門品	三三	(二三) 等一大車事	
3 八萬四千八女事	三三	25 陀羅尼品	三三	(二四) 其車高廣事	
4 是人命終爲千佛授手事	三三	26 嚴王品	三三	(二五) 是朽故宅屬于一人事	
5 闍浮提內廣令流布事	三三			(二六) 諸鬼神等揚聲大叫事	

(二六) 乘此寶乘直至道場事	三六九
(二七) 若人不信○世間佛事	三六九
(二八) 捨惡知微親近善友事	三六九
(二九) 無上寶乘不求自得事	三六九
(三〇) 樂草喻品事	三六九
(三一) 現世安穩後生善處事	三六九
(三二) 皆悉關於一切智地事	三六九
(三三) 一切智地事	三六九
(三四) 棋盤枝葉事	三六九
(三五) 棋盤枝葉事	三六九
(三六) 枯樹葉生事	三六九
(三七) 等雨法雨事	三六九
(三八) 等雨法雨事	三六九
(三九) 如從飢餓求過大王膳事	三六九
(四〇) 大通智勝佛十劫等事	三六九
(四一) 貧人見此珠其心大歡喜事	三六九
(四二) 如甘露見灌事	三六九
(四三) 苦有惡人等事	三六九
(四四) 如是如是事	三六九
(四五) 是眞佛子住淨善地事	三六九
(四六) 非口所宜等事	三六九
(四七) 不染世間法等事	三六九
(四八) 願佛爲未來等事	三六九
(四九) 譬如良醫等事	三六九
(五〇) 一念佛解事	三六九
(五一) 見佛聞法○軟語事	三六九
(五二) 若復有等事	三六九
(五三) 妙音菩薩事	三六九
(五四) 爾時無盡意菩薩事	三六九
(五五) 觀音妙智力事	三六九
(五六) 自在之業事	三六九
(五七) 妙法蓮華經陀羅尼品事	三六九
(五八) 六萬八千人等事	三六九
(五九) 妙莊嚴王事	三六九
(六〇) 莊嚴大日觀經等凡夫之得道事	三六九

(三) 題目五字下總證文事	三六九
(四) 題目五字眼末法事	三六九
(五) 是我弟子釋之事	三六九
(六) 色心ヲ色法ト云事	三六九
(七) 無作應身我等ト云事	三六九
(八) 諸河無礙事	三六九
(九) 末法之初釋事	三六九
(一〇) 無明惡酒事	三六九
(一一) 爾前親互礙之事	三六九
(一二) 日蓮已證之事	三六九
(一三) 釋尊持言事	三六九
(一四) 日蓮門家大事之事	三六九
(一五) 日蓮弟子應病不可叶之事	三六九
(一六) 妙法等五字眼事	三六九
(一七) 女人妙釋事一體之事	三六九
(一八) 法華經行者水火事	三六九
(一九) 不可言文事	三六九
(二〇) 無異念難山參事	三六九
(二一) 不可失本心之事	三六九
(二二) 天台魔王障難事	三六九
(二三) 法華極理事	三六九
(二四) 妙法五字藏事	三六九
(二五) 我等成佛打カメタル事	三六九
(二六) 爾前法華能カラヘノ事	三六九
(二七) 受職法體事	三六九
(二八) 末代續狀事	三六九
(二九) 本有止觀ト云事	三六九
(三〇) 入末法四私事	三六九
(三一) 四私事	三六九
(三二) 本來四私事	三六九

梵字悉曇字母并釋義 (一卷) [合・天]	
① [日] Don-j-shi-tan-ji-bo-narabi-ni-shaku-ji 悉曇字母釋	
② 日本 (寶龜) 承和 A. D. 774-825 空海撰	
③ 弘法大師全集第七	
④ [原] 弘法大師全集本 [校] 無	
No. 2702	
悉曇藏 (八卷) [合・天]	
① [日] Shi-tan-zo	
② 日本 (元慶) A. D. 880 安然撰	
③ 大日本佛教全書第三〇	
④ [原] 寛政六年刊智山專門學校藏本 [校] 無	
(一) 梵文本源 (一)	
1 本源	三八
2 相承	三七
3 字數	三七
(二) 悉曇韻法 (二)	
1 十四音	三九
2 二十二韻	三九
3 二方音	三九
(三) 章義具顯 (三)	
1 存略	三八
2 同異	三八
3 增減	三八
(四) 韻錄正字 (四)	
1 題目	三九
2 成就	三九
3 正字	三九
(五) 字母翻音 (五)	
1 正翻	三九
2 異音	三九
3 異韻	三九
(六) 字義入門 (六)	
1 釋義門	三九
2 現字形	三九
3 觀字輪	三九
(七) 字義解釋 (七)	

- 1 合成字 四三
- 2 標成句 四三
- 3 乘用字 四八
- (二) 錄十八卷(一) 四八

No. 2703

悉曇十二例 (一卷)

〔白・五七〕

- ①〔日〕Shikhan-shiki 悉曇十二例記・悉曇章
- ②日本(永和一一)延喜年間 A. D. 841—901 安然記
- ③〔原〕徳川時代刊大谷大學藏本〔校〕無
- ④〔一〕半滿二字離合例 四三
- ⑤〔一〕十六轉韻有無例 四三
- ⑥〔一〕十二轉韻短長例 四三
- ⑦〔一〕字合成二音例 四三
- ⑧〔一〕下字連成上字音例 四三
- ⑨〔一〕大空涅槃連聲例 四三
- ⑩〔一〕梵字漢字注異例 四三
- ⑪〔一〕梵音漢音出沒例 四三
- ⑫〔一〕梵字形音不正例 四三
- ⑬〔一〕悉曇衆本非眞例 四三
- ⑭〔一〕伊羅難定例 四三
- ⑮〔一〕最低難定例 四三

No. 2704

悉曇略記 (一卷)

〔白・五七〕

- ①〔日〕Shikhan-shiki 悉曇十二例記・悉曇章
- ②日本(永和一一)延喜年間 A. D. 841—901 玄明撰
- ③〔原〕長曆三年寫岩崎文庫藏本〔校〕寛治八年寫加茂神光院藏本④岩崎文庫藏寫別本⑤弘安十年寫尾張眞嗣寺藏本⑥眞嗣寺藏別本
- ⑦〔一〕梵字本源門 四三
- ⑧〔一〕母字離音門 四三
- ⑨〔一〕梵語調音門 四三
- ⑩〔一〕母字衆本門 四三
- ⑪〔一〕母字入義門 四三

- (一) 梵字異形門 四三
- (二) 梵字章段門 四三

No. 2705

悉曇集記 (三卷)

〔白・五六〕

- ①〔日〕Shikhan-shiki 石山集記・石記
- ②日本(天慶堂 A. D. 982)淳祐集
- ③〔原〕仁和寺藏古寫本〔校〕無

No. 2706

悉曇要訣 (四卷)

〔白・五六〕

- ①〔日〕Shikhan-shiki 明覺撰
- ②日本(一應徳元 A. D. 1034)明覺撰
- ③〔原〕安永三年刊智山專門學校藏本〔校〕石山寺藏寫本
- ④校本、卷第一・二・四缺之

No. 2707

多羅葉記 (三卷)

〔白・五六〕

- ①〔日〕Taryōki 多羅葉鈔・梵名辭彙・梵語伊呂波字典
- ②日本(永久五—治承) A. D. 1117—1180 心覺撰
- ③〔原〕醍醐寺藏寫本〔校〕井上哲次郎藏寫本
- ④〔一〕伊(上) 五九
- ⑤〔一〕路(上) 五九
- ⑥〔一〕波(上) 五九
- ⑦〔一〕仁(上) 五九
- ⑧〔一〕保(上) 五九
- ⑨〔一〕邊(上) 五九
- ⑩〔一〕登(上) 五九
- ⑪〔一〕知(上) 五九
- ⑫〔一〕利(上) 五九
- ⑬〔一〕怒(上) 五九
- ⑭〔一〕留(上) 五九
- ⑮〔一〕還(上) 五九

- (三) 和(上) 五九
- (四) 迦(中) 五九
- (五) 與(目) 五九
- (六) 多(中) 五九
- (七) 禮(中) 五九
- (八) 所(中) 五九
- (九) 津(中) 五九
- (一〇) 離(中) 五九
- (一一) 那(中) 五九
- (一二) 郎(中) 五九
- (一三) 武(中) 五九
- (一四) 宇(中) 五九
- (一五) 井(中) 五九
- (一六) 乃(中) 五九
- (一七) 於(中) 五九
- (一八) 久(中) 五九
- (一九) 也(中) 五九
- (二〇) 萬(中) 五九
- (二一) 計(下) 五九
- (二二) 不(下) 五九
- (二三) 已(下) 五九
- (二四) 江(下) 五九
- (二五) 天(下) 五九
- (二六) 阿(下) 五九
- (二七) 左(下) 五九
- (二八) 幾(下) 五九
- (二九) 山(下) 五九
- (三〇) 女(下) 五九
- (三一) 躬(下) 五九
- (三二) 志(下) 五九
- (三三) 風(下) 五九
- (三四) 比(下) 五九
- (三五) 毛(下) 五九
- (三六) 世(下) 五九
- (三七) 寸(下) 五九

悉曇祕傳記 (一卷)

【合六四】

①(日) Shi-tan-hi-den-ki

②日本(弘安文 A. D. 1288) 信範撰

③(原) 元龜二年高野山龍光院藏本

④(一) 悉曇四十七音事

1 十一摩多

2 二十五體文

(二) 摩多體文和合一體事

(三) 悉曇顯名事

(四) 五十字男聲女聲配當事

(五) 悉曇五十字字相字義配當事

1 十六摩多

2 三十四體文

(六) 以反切三字配父母子事

(七) 以四十七音配十四音事

(八) 以阿等十四音配五智九識事

(九) 以十音配十界又以五音配五根五識事

(一〇) 以五音五行五大配五句聲字事

(一一) 五音五十字互具一字事

(一二) 尋字作意不作意三音念成事

No. 2709

悉曇輪略圖抄 (十卷)

【合六四】

①(日) Shi-tan-rin-ryaku-zu-sho

②日本(弘安10 A. D. 1287) 丁會撰

③(原) 貞和二年高野山遍照光院藏本

④(一) 聲字實相事

(二) 鬼文事

(三) 四聲事

(四) 八聲事

(五) 反切事

(六) 聲韻事

(七) 弄紐事

(八) 摩多體文事

(九) 不可得事

(一〇) 十八章事

(一一) 十五成說事

(一二) 兩音帖轉事

(一三) 生字事

(一四) 單餘重章事

(一五) 三內事

(一六) 五音事

(一七) 直切事

(一八) 軟密施轉事

1 第十五章聲

2 加他摩多聲

3 自背成他聲

4 他音屬自聲

(一九) 連聲隱便事

(二〇) 字界字緣事

(二一) 根本增加事

(二二) 摩多通別事

(二三) 短長聲事

(二四) 訖里等文事

(二五) 思囉相通事

(二六) 重空大空事

(二七) 本音借音事

(二八) 半體點聲事

(二九) 恒遠祇耶事

(三〇) 自重與重事

(三一) 自重大呼事

(三二) 無音非字事

(三三) 首尾省不事

(三四) 省字所用事

(三五) 字形同異事

(三六) 翻譯事

(三七) 五十韻事

(三八) 十二韻事

(三九) 十四音事

(四〇) 八轉聲事

(四一) 發聲事

(四二) 調聲事

(四三) 納音事

(四四) 三教事

(四五) 五經事

(四六) 史家本書事

(四七) 經家本書事

(四八) 法家本書事

(四九) 六書八體事

(五〇) 片假字事

(五一) 虛無事

(五二) 三才事

(五三) 十二運事

(五四) 八卦事

(五五) 九宮事

(五六) 支干事

(五七) 形音句義事

(五八) 半滿字事

(五九) 乘用字事

(六〇) 字母表韻事

(六一) 四十二字門事

(六二) 行法事

(六三) 六種供具事

(六四) 念誦事

(六五) 增加句事

(六六) 念珠事

(六七) 觀像事

(六八) 三浴叉事

(六九) 三僧祇事

(七〇) 加持感應事

(七一) 十緣生何事

(七二) 三身事

(七三) 四種法身事

(七) 五大事 (一〇)	五六
(八) 四變事 (一〇)	五六
(九) 眞實事 (一〇)	五六
(十) 兩部事 (一〇)	五六
(十一) 八變茶毘事 (一〇)	五六
(十二) 三部事 (一〇)	五六
(十三) 本不生際事 (一〇)	五六

No. 2710

密鈔 (七卷)

〔合七三〕

① (日) 三昧經 sam-mit-sa-ye 三昧經	五六
② 日本 (人和) A. D. 1882 淨嚴集	五六
③ (原) 貞享二年刊本 (校) 無	五六
④ (一) 序	五六
(一) 叙引	五六
(二) 科目	五六
(三) 教誨 (上上)	五六
(四) 悉曇題目 (上上)	五六
(五) 正字形音門 (上上—上下)	五六
(六) 合字轉聲門 (中上—下上)	五六
(七) 重字混聲門 (下中)	五六
(八) 聯聲合呼門 (下中)	五六
(九) 音韻相通門 (下中)	五六
(十) 字相字義門 (下中—下下)	五六

No. 2711

梵學津梁總目錄 (一卷)

〔合七四〕

① (日) Hon-gaku-shin-ryō-shi-moku-ryōku	五六
② 日本 (明和) A. D. 1766 慈雲敬光撰	五六
③ (原) 高楠順次郎校本 (校) 無	五六
④ (一) 本詮	五六
本詮補	五六
(一) 本詮	五六
本詮補	五六
(二) 通詮	五六

通詮補	五六
(四) 別詮	五六
別詮補	五六
(五) 略詮	五六
(六) 廣詮	五六
(七) 雜詮	五六
雜詮補	五六

No. 2712

魚山聲明集 (一卷)

〔合八三〕

① (日) Gyō-san-shō-myo-shū 魚山聲明集略本	五六
魚山六卷帖	五六
② (原) 魚山版本 (校) 無	五六
③ (一) 始段頌	五六
(一) 中頌	五六
(二) 散華	五六
(三) 梵音	五六
(四) 三條錫杖	五六
(五) 佛名	五六
(六) 伽陀	五六
(七) 法華讚嘆	五六
(八) 佛名	五六
(九) 教化	五六
(十) 九條錫杖	五六
(十一) 三禮	五六
(十二) 如來頌	五六
(十三) 六種	五六
(十四) 後頌	五六
(十五) 四智讚	五六
(十六) 同讚	五六
(十七) 云何頌	五六
(十八) 散華	五六
(十九) 對揚	五六
(二十) 供養文	五六
(二十一) 九方便	五六

1 作禮方便	五六
2 出罪方便	五六
3 諦依方便	五六
4 施身方便	五六
5 發願方便	五六
6 隨喜方便	五六
7 勸請方便	五六
8 奉請方便	五六
9 迴向方便	五六
(一) 大讚	五六
(二) 佛讚	五六
(三) 供養文	五六
(四) 唱禮	五六
(五) 五悔	五六
(六) 作禮	五六
(七) 懺悔	五六
(八) 隨喜	五六
(九) 勸請	五六
(十) 發願	五六
(十一) 百字讚	五六
(十二) 百八讚	五六
(十三) 合行唱禮	五六
(十四) 四智讚	五六
(十五) 灌頂唱禮	五六
(十六) 唱禮	五六
(十七) 唱禮	五六
(十八) 唱禮	五六
(十九) 諸天漢語讚	五六
(二十) 吉慶漢語讚	五六
(二十一) 古慶梵語讚	五六
(二十二) 無我偈	五六
(二十三) 心略讚	五六
(二十四) 諸天漢語讚	五六
(二十五) 四智讚	五六
(二十六) 阿彌陀讚	五六
(二十七) 法讚	五六

(一) 蓮華部讚	八四
(二) 金剛部讚	八四
(三) 校地偶	八四
(四) 三力偶	八四
(五) 蘇覺其言	八四
(六) 云何頌	八四
(七) 雲彩形明	八四

No. 2713

魚山私鈔 (一卷)

〔金・三〕

①〔日〕Gyosan-shiho 魚山靈芥集・魚山集・聲
明口傳集

②日本 (明應五 A. D. 1486) 長惠撰

③〔原〕正保三年刊高野山大學藏本 [校] 無

④〔一〕如來頌

(一) 云何頌 八五

(二) 出家頌 八五

(三) 散華 八五

(四) 散華 八五

(五) 大日 八五

(六) 釋迦 八五

(七) 阿彌陀 八五

(八) 梵音 八五

(九) 九條鑄杖 八五

(一〇) 對揚 八五

(一一) 最勝講 八五

(一二) 大般若 八五

(一三) 法華經 八五

(一四) 孟蘭盆經 八五

(一五) 仁王經 八五

(一六) 五悔 八五

(一七) 五大願 八五

(一八) 胎藏界 八五

(一九) 胎藏界 八五

(二〇) 胎藏界 八五

(二一) 五菩薩 八五

(二二) 小祈願如金剛界	八三
(二三) 後夜偈	八三
(二四) 理趣經	八三
(二五) 合股	八三
(二六) 迴向	八三
(二七) 禮儀文	八三
(二八) 四智梵語	八三
(二九) 大日讚	八三
(三〇) 不動讚	八三
(三一) 四智漢語	八三
(三二) 心略漢語	八三
(三三) 文殊	八三
(三四) 古慶漢語	八三
(三五) 古慶梵語	八三
(三六) 阿彌陀讚	八三
(三七) 四波羅蜜	八三
(三八) 金剛薩埵	八三
(三九) 金剛寶	八三
(四〇) 金剛法	八三
(四一) 金剛業	八三
(四二) 佛名	八三
(四三) 教化	八三
(四四) 空調子事	八三
(四五) 諸流聲明調子諸事	八三
(四六) 音律開合名目	八三

No. 2714

魚山目錄 (一卷)

〔金・三〕

①〔日〕Gyosan-noku-roku 魚山目錄博士圖

②日本 (寶曆五 A. D. 1885) 宗快撰

③〔原〕大山公淳藏本 [校] 高野山普門院藏本

No. 2715

大原聲明博士圖 (一卷)

〔金・三〕

①〔日〕O-hara-sho-myō-haka-shi-zu

②日本 (鎌倉初期)
③〔原〕高野山櫻池院藏本 [校] 無

No. 2716

音律菁花集 (一卷)

〔金・三〕

①〔日〕Onnagengakushū 音律肝要抄・菁花集

②日本 (正平年中 A. D. 1346-1369) 賴驗撰

③〔原〕天保十年寫本 [校] 無

④〔一〕音律條條

1 十二律管事 八五

(二) 呂律五音七聲事 八五

1 呂七聲事 八五

2 律五音事 八五

3 呂律七聲音用事 八五

(三) 於音曲四種不同事 八五

1 唯月曲 八五

2 唯律曲 八五

3 半呂半律 八五

4 變音曲 八五

5 變音調子次第事 八五

6 呂律五音格日事 八五

7 呂七聲事 八五

8 空調子事 八五

(四) 十一律管事 八五

1 變音事 八五

2 二調子相事 八五

No. 2717

聲明口傳 (一卷)

〔金・三〕

①〔日〕Shō-myōku-den

②日本 (正平二 A. D. 1357) 聖尊撰

③〔原〕寶曆十一年寫本 [校] 無

④〔一〕十二音十二時之配當事 八五

1 五音博士形儀 八五

2 七聲者 八五

- 3 呂直音律由聲……………
 (一) 呂律五音律由聲……………
 (二) 四種惡聲之事……………
 (三) 音曲之心持之事……………
 1 一越調呂時聲涉調律也……………
 2 五音七聲博士圖……………
 3 甲乙反音圖……………
 4 呂聲明表胎界大日之波法故……………

No. 2718

大阿闍梨聲明系圖 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Daie-jia-ri-sho-hyo-keizu
 ②〔原〕天保十年寫本〔校〕無

No. 2719

十二調子事 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Jani-chi-shi-no-koto
 ②〔原〕明和九年寫本〔校〕無
 ③〔一〕恩德院之御撰云……………
 (一) 十二調子之事……………
 (二) 五音ヲ吟スル心持之事……………
 (三) 吟五音知事……………
 (四) 十二調子ヲ吟ニ聞事……………
 (五) 十二律ノ上ニテ呂律分ケ調子ヲ時ニアツル前後之事……………

No. 2720

聲明源流記 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Sho-myo-gen-ru-ki
 ②〔日〕仁治元—元亨元 A. D. 1240—1321 燈然述
 ③〔大日本佛教全書第一二一〕
 ④〔原〕享保三年刊本〔校〕無

No. 2721

音曲祕要抄 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕On-kyoku-hi-yo-shu
 ②〔日〕正和=A. D. 1313 燈然述
 ③〔原〕嘉永元年刊本〔校〕無

No. 2722

藥師如來講式 (一卷)

〔白・金五〕

- ①〔日〕Yaku-shi-hyo-rai-ko-shiki
 ②〔日〕神護景雲元—弘仁三 A. D. 767—822 最澄撰
 ③〔原〕傳教大師全集本〔校〕無

No. 2723

横川首楞嚴院二十五三昧式 (一卷)

- ①〔日〕Yo-gawa-shu-ryō-gon-in-ni-jū-go-san-mai-shiki
 ②〔日〕永延三 A. D. 988 源信撰
 ③〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無
 一定起請
 (一) 可以每月十五日夜修不斷念佛事……………
 (二) 可每月十五日正中以後念佛以前講法華經事……………
 (三) 可十五日夜結案之中次第奉供佛聖證明事……………
 (四) 可以光明眞言加持土沙置亡者散事……………
 (五) 可結案相共水成父母兄弟之思事……………
 (六) 可結案發願之後各護三業事……………
 (七) 可結案之中有病之時致用心事……………
 (八) 可結案中有病人時結香遶守護問訊事……………
 (九) 可建立房舍一字號往生院移置病者事……………
 (十) 可兼占勝地名安養園建立奉都婆一基將爲一結墓所事……………

No. 2724

横川首楞嚴院二十五三昧起請 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Yo-gawa-shu-ryō-gon-in-ni-jū-go-san-mai-ki-shō
 ②〔日〕天慶五—寛仁元 925—1017 源信撰
 ③〔原〕大日本佛教全書本〔校〕無

No. 2725

往生講式 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Ō-yō-ko-shiki
 ②〔日〕承暦三 A. D. 1078 水觀撰
 ③〔原〕元祿十一年刊大正大學藏本〔校〕無
 (一) 發菩提心門……………
 (二) 懺悔業障門……………
 (三) 隨喜善根門……………
 (四) 念佛往生門……………
 (五) 讚歎極樂門……………
 (六) 因聞果滿門……………
 (七) 迴向功德門……………
 (八) 可結案後發後守義修善事……………

愛染王講式 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Ai-zen-ō-ko-shiki
 ②〔日〕嘉保三—康治三 A. D. 1096—1143 覺護撰
 ③〔原〕興教大師全集本〔校〕無

No. 2726

求聞持表白 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Su-mon-cho-haku
 ②〔原〕興教大師全集本〔校〕無

No. 2727

求聞持表白 (一卷)

〔白・金六〕

- ①〔日〕Gu-mon-jih-yō-byaku
②日本(保安) A. D. 1192 覺鑒撰
③興教大師全集密嚴諸秘釋第一
④〔原〕興教大師全集本〔校〕無

No. 2728

觀音講式 (一卷)

〔公・公〕

- ①〔日〕Kwan-non-ko-shiki
②日本(建仁)元 A. D. 1201 貞慶撰
③〔原〕萬治三年寫樂師寺藏本〔校〕無
④〔一〕明師依道理
⑤〔一〕藏種極利益
⑥〔一〕新來世引攝

No. 2729

彌勒講式 (一卷)

〔公・公〕

- ①〔日〕Mi-to-ku-ko-shiki
②日本(久壽)一建保元 A. D. 1156—1218 貞慶撰
③〔原〕安政三年寫樂師寺藏本〔校〕無
④〔一〕懺悔罪障
⑤〔一〕歸依慈尊
⑥〔一〕欣求內院
⑦〔一〕正遂上生
⑧〔一〕因因果滿

No. 2730

如法經現修作法 (一卷)

〔公・公〕

- ①〔日〕Nyō-hō-kyō-gen-shū-a-ho
②日本(嘉祿) A. D. 1236 宗快撰
③〔原〕享保十九年寫實永手藏本〔校〕無
④〔一〕前方便事
⑤〔一〕堂莊嚴事
⑥〔一〕諸文
⑦〔一〕行水事
⑧〔一〕開白作法

- (六)如法經御料紙并水迎事
(七)寫經以前可用意事等
(八)如法經筆立作法
(九)寫經間觀念
(一〇)如法經傳奉納次第
(一一)如法經十種供養次第
(一二)如法經奉納次第
(一三)神名帳

No. 2731

四座講式 (一卷)

〔公・公〕

- ①〔日〕Si-ze-kyō-shiki
②日本(建保) A. D. 1215 高辨撰
③〔原〕寶曆八年刊本〔校〕無
④〔一〕涅槃講式
⑤〔一〕十六羅漢講式
⑥〔一〕遺跡講式
⑦〔一〕舍利講式

No. 2732

梁朝傅大士頌金剛經 (一卷)

〔公・公〕

- ①〔日〕Ryō-chō-fu-ta-shi-jū-kō-gō-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本〔校〕無
③〔一〕法會因由分
④〔一〕普現起請分
⑤〔一〕大乘正宗分
⑥〔一〕妙行無住分
⑦〔一〕如理實見分
⑧〔一〕正信希有分
⑨〔一〕無得無說分
⑩〔一〕依法出生分
⑪〔一〕一切無相分
⑫〔一〕莊嚴淨土分
⑬〔一〕無爲勝勝分
⑭〔一〕尊重正教分

cf. No. 285 金剛般若波羅蜜經
cf. Nos. 2733—2741 金剛般若宣演・金剛嘆・金剛般若旨贊・金剛般若知恩疏・金剛經疏・金剛經疏・金剛般若若按注・金剛般若若經疏

No. 2733

御注金剛般若波羅蜜經宣演 (一卷)

〔公・公〕

- ①〔日〕Gyō-chō-kō-gō-han-ryō-ha-ra-mitsu-kyō-shen-ten 金剛般若宣演
②唐(一開元) A. D. 735— 道氣集
③〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2178〔校〕無
④〔一〕教興由(上)
1 教興意
2 傳記年代

(三)明經體性(上)

- 1 體……………
- 2 性……………
- (三)攝歸宗旨(上)……………
- 1 攝歸……………
- 2 宗旨……………

(四)所被根京(上)

- 1 根性……………
- 2 教被……………
- (五)依文正解(上一下)……………

⑨cf. No. 286 金剛般若經

cf. Nos. 2732, 2734—2741 梁朝傳大士領金剛經・金剛嘆・金剛般若口贊・金剛般若知恩疏・金剛經疏・金剛經疏・金剛般若撰注・金剛般若義記・金剛般若經疏
科二卷
會古通今鈔六卷

No. 2734

金剛嘆卷上(一卷)

[公・三]

①(日) Kon-gō-e 金剛經義嘆・金剛經嘆

②唐代寶蓮集

③(原) 村山龍平藏燬燬本 [校] 無

④(一)漸教興由門

(三)明經體性門

(三)攝歸宗旨

(四)要書

1 登無識

2 重答三門

3 沙門玄奘法師

4 鳩摩羅什法師

⑤cf. No. 2738 金剛般若正頌

No. 2735

金剛般若經百贊(一卷)

[公・六]

①(日) Kon-gō-han-gya-kyō-shi-san

②唐(一大唐 K. A. D. 774—) 曇曠撰

③(原) 大英博物館藏燬燬本卷上 S. 2744 卷下 S. 2437 [校] 大英博物館藏燬燬本卷上 S. 2782 卷下 S. 721

④cf. No. 286 金剛般若經

No. 2736

金剛般若經依天親菩薩論贊略釋秦本

義記卷上(一卷)

[公・一〇]

①(日) Kon-gō-han-gya-kyō-shi-san-jin-kyō-satsu-ton-san-ryaku-shaku-shin-pon-gi-ki

②唐代知恩撰

③(原) 佛蘭西國民圖書館藏燬燬本 P. 2159 [校] 無

(一)辨教因緣

(二)定經宗旨

(三)明證會

(四)叙翻譯

(五)正釋文義

1 釋題目

2 科文辨義

④cf. No. 286 金剛般若經

No. 2737

金剛經疏(一卷)

[公・一〇]

①(日) Kon-gō-gyō-sho

②(原) 大英博物館藏燬燬本 S. 2617 [校] 無

③cf. No. 286 金剛般若經

首缺

No. 2738

金剛經疏(一卷)

[公・一〇]

①(日) Kon-gō-gyō-sho

②(原) 大英博物館藏燬燬本 S. 2050 [校] 無

③cf. No. 286 金剛般若經

首缺

No. 2740

金剛般若義記(一卷)

[公・一〇]

①(日) Kon-gō-han-gya-kyō-shi-san

②(原) 大英博物館藏燬燬本 S. 1687 [校] 無

③cf. No. 286 金剛般若經

④首尾缺

No. 2739

金剛般若經挾注(一卷)

[公・三]

(日) Kon-gō-han-gya-kyō-shi-san

①(原) 大英博物館藏燬燬本 S. 2068 [校] 無

②cf. No. 286 金剛般若經

③首尾缺

No. 2740

金剛般若義記(一卷)

[公・一〇]

①(日) Kon-gō-han-gya-kyō-shi-san

②(原) 大英博物館藏燬燬本 S. 1687 [校] 無

③cf. No. 286 金剛般若經

④尾缺

No. 2741

金剛般若經疏(一卷)

[公・一〇]

①(日) Kon-gō-han-gya-kyō-shi-san

②(原) 佛蘭西國民圖書館藏燬燬本 P. 2380 [校] 無

③cf. No. 286 金剛般若經

④首尾缺

No. 2742

金剛般若波羅蜜經傳外傳卷下(一卷)

[公・一〇]

①(日) Kon-gō-han-gya-hara-mitsu-kyō-den-ge-dan

②(原) 大英博物館藏燬燬本 S. 2670

[校] 無

③首缺

No. 2743

持誦金剛經靈驗功德記(一卷)

[公・一〇]

①(日) Ji-yū-kon-gō-gyō-rei-gen-ku doku-ki

②(原) 佛蘭西國民圖書館藏燬燬本 P. 2094 [校] 無

No. 2744

仁王經般若相論卷第二 (一) (卷) (大・16)

① [日] Nin-ō-gyō-han-nyō-jis-sō-ron

② [原] 中村不折藏燬本 [校] 無

③ (一) 受持品

(二) 藥果品 經秀許

④ cf. No. 245 仁王般若經

⑤ 首缺

No. 2745

仁王經疏 (一) (卷) (大・16)

① [日] Nin-ō-gyō-sho

② [原] 大英博物館藏燬本 十九年寫燬本 S. 2502

[校] 無

④ cf. No. 245 仁王般若經

⑤ 首缺

No. 2746

般若波羅蜜多心經還源述 (一) (卷) (大・16)

① [日] Han-ya-ha-ra-mi-ta-shin-gyō-gen-gen-jutsu

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 3019.

[校] 無

④ cf. No. 251 般若波羅蜜多心經

⑤ 首缺

No. 2747

挾注波羅蜜多心經 (一) (卷) (大・16)

① [日] Kyō-chū-ha-ra-mi-ta-shin-gyō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2121 [校] 無

④ cf. No. 251 般若波羅蜜多心經

No. 2748

法華義記卷第三 (一) (卷) (大・16)

① [日] Hok-ke-gi-ki

① [原] 大英博物館藏燬本 S. 2532 [校] 大英博物館藏燬本 S. 27

② (一) 受記品

(二) 化城喻品

(三) 第四五百弟子受記品

(四) 授學無學人記品

(五) 法師品

(六) 見寶塔品

(七) 持品

(八) 安樂行品

(九) 從地踊出品

④ cf. No. 282 妙法蓮華經

⑤ 首缺

No. 2749

法華經疏 (一) (卷) (大・16)

① [日] Hok-ke-kyō-sho

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 520 [校] 無

③ (一) 分別功德品第十七

(二) 隨喜功德品第十八

(三) 法師功德品第十九

(四) 常不輕菩薩品第二十

④ cf. No. 282 妙法蓮華經

⑤ 首尾缺

No. 2750

法華經疏 (一) (卷) (大・16)

① [日] Hok-ke-kyō-sho

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2483 [校] 無

③ (一) 法師功德品

(二) 當不輕品

(三) 如來神力品

(四) 藥王本品

(五) 妙音菩薩品

(六) 觀音品

(七) 陀羅尼品

(八) 妙莊嚴王品

(九) 普賢品

④ cf. No. 282 妙法蓮華經

⑤ 首缺

No. 2751

法華經疏 (一) (卷) (大・16)

① [日] Hok-ke-kyō-sho

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2489 [校] 無

③ (一) 藥王品

(二) 妙音品

(三) 觀世音品

(四) 陀羅尼品

(五) 妙莊嚴王品

(六) 普賢品

④ cf. No. 282 妙法蓮華經

⑤ 首尾缺

No. 2752

法華問答 (一) (卷) (大・16)

① [日] Hok-ke-mon-do

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2562 [校] 無

③ (一) 方便品十條

(二) 譬喻品十二條

(三) 信解品三條

(四) 藥草喻品一條

(五) 授記品一條

(六) 化城喻品一條

(七) 壽量品一條

(八) 法師功德品一條

④ cf. No. 282 妙法蓮華經

⑤ 首尾缺

No. 2753
華嚴經章 (一卷) [28.108]

- ① [H] Ke-gon-gyō-shō
- ② [原] 大英博物館藏燉煌本 S. 3466 [校] 無
- ③ (一) 四諸品第四 108
- ④ (二) 光明覺品第五 108
- ⑤ (三) 明藏品第六 108
- ⑥ (四) 淨行品第七 108
- ⑦ (五) 賢首菩薩品第八 108
- ⑧ (六) 佛身須彌頂品第九 108
- ⑨ (七) 菩薩雲集品第十 108
- ⑩ (八) 菩薩十住品第十一 108
- ⑪ (九) 梵行品第十二 108
- ⑫ (十) 功德品第十三 108
- ⑬ (十一) 明法品第十四 108
- ⑭ (十二) 昇夜摩天宮自在品第十五 108
- ⑮ (十三) 菩薩說偈品第十六 108
- ⑯ (十四) 十行品第十七 108
- ⑰ (十五) 十藏品第十八 108
- ⑱ (十六) 昇兜率天宮品第十九 108
- ⑲ (十七) 十迴向品第二十并證教品義勢相 108
- ⑳ (十八) 十地品第二十一 108
- ㉑ (十九) 十明品第二十二 108
- ㉒ (二十) 十忍品第二十三 108
- ㉓ (二十一) 阿僧祇品第二十四 108
- ㉔ (二十二) 壽命品第二十五 108
- ㉕ (二十三) 菩薩住處品第二十六 108
- ㉖ (二十四) 佛法不思議品第二十七 108
- ㉗ (二十五) 相海品第二十八 108
- ㉘ (二十六) 小相品第二十九 108
- ㉙ (二十七) 普賢菩薩行品第三十 108
- ㉚ (二十八) 寶王如來性起品第三十一 108
- ㉛ (二十九) 離世間品第三十二 108
- ㉜ (三十) 入法界品第三十三 108

(三) 四弘誓文 108
② 首缺
cf. No. 278 大方廣佛華嚴經

No. 2754
華嚴略疏卷第三 (一卷) [28.109]

- ① [H] Ke-gon-gyō-shō
- ② [原] 大英博物館藏燉煌本 S. 2694 [校] 無
- (一) 十地品初記 108
- cf. No. 278 大方廣佛華嚴經

No. 2755
華嚴經疏 (一卷) [28.110]

- ① [H] Ke-gon-gyō-shō
- ② [原] 大英博物館藏燉煌本 S. 2721 [校] 無
- ③ (一) 華嚴經世界品第五 112
- cf. No. 278 大方廣佛華嚴經
- ④ 首尾缺

No. 2756
華嚴經義記卷第一 (一卷) [28.111]

- ① [H] Ke-gon-gyō-shō
- ② 後編 (一) 本平元 A. D. 508—) 惠光述
- ③ [原] 寬文十年寫本 [校] 無
- ④ 如來光明覺品 112
- cf. No. 278 大方廣佛華嚴經

No. 2757
華嚴經疏卷第三 (一卷) [28.112]

- ① [H] Ke-gon-gyō-shō
- ② 新羅 (真平王 A. D. 637—) 元曉述
- ③ [原] 寬文十年寫本 [校] 無
- ④ 如來光明覺品 112
- cf. No. 278 大方廣佛華嚴經

No. 2758
十地義記卷第一 (一卷) [28.113]

- ① [H] Jō-jō-gi
- ② [原] 佛蘭西國民圖書館藏燉煌本 [校] 無
- cf. No. 1922 十地經疏
- ③ 首缺

No. 2759
無量壽經義記卷下 (一卷) [28.114]

- ① [H] Muryō-jū-kyō-gi
- ② [原] 大英博物館藏燉煌本 S. 31 [校] 大英博物館藏燉煌別本 S. 2422

- ③ (一) 第一子段 120
- (二) 第二子段 120
- (三) 第三子段 120
- (四) 第四子段 120
- (五) 第五子段 120
- (六) 第六子段 120

第三讀教勸修門

- (一) 第一勸修 120
- (二) 第二勸修 120
- (三) 第三勸修 120
- (四) 第四勸修 120
- (五) 第五廣明得失勸修 120
- (六) 第六明簡擇勸修 120
- (七) 第七明破五戒勸修 120
- (八) 第八明戒勸修 120
- (九) 第九明現國勸修 120
- (十) 第十明解或勸修 120
- cf. No. 360 無量壽經
- ④ 首缺

No. 2760
無量壽觀經義記 (一卷) [28.115]

①〔日〕Mu-yo-ji-kwan-gyo-gi-ki
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 327 [校] 無
 ②cf. No. 365 觀無量壽佛經
 ③首缺

No. 2761
 勝鬘經記 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Sho-man-gi-ki
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2860 [校] 無
 ②cf. No. 358 勝鬘經
 cf. No. 2762, 2763 勝鬘經疏・挾注勝鬘經
 ③首缺

No. 2762
 勝鬘經疏 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Sho-man-gyo-sho
 ②支那(六世紀) 昭法師撰
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 524 [校] 無
 ②cf. No. 353 勝鬘經
 cf. No. 2761, 2763 勝鬘經記・挾注勝鬘經
 ③首缺

No. 2763
 挾注勝鬘經 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Kyō-chō-shō-man-gyo
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 1649 [校] 無
 ②cf. No. 363 勝鬘經
 cf. Nos. 2761, 2762 勝鬘經記・勝鬘經疏
 ③首缺

No. 2764 A
 涅槃經義記 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Ne-han-gyo-gi-ki
 ①大英博物館藏燬本 S. 2735 [校] 無
 ②cf. No. 375 大般涅槃經

③首尾缺

No. 2764 B
 大涅槃經義記卷第四 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Dai-ne-han-gyo-gi-ki
 ①山本佛次郎藏燬本 [校] 無
 ②(一)情誦如品
 ③cf. No. 375 大般涅槃經
 cf. No. 2765 涅槃經疏
 ④首缺

No. 2765
 涅槃經疏 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Ne-han-gyo-sho
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2430 [校] 無
 ②(一)情誦如品
 ③cf. No. 375 大般涅槃經
 cf. No. 2764 B 大涅槃經疏
 ④首尾缺

No. 2766
 藥師經疏 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Yaku-shi-kyō-sho
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2812 [校] 無
 ②cf. No. 1331 Fasc. 12 液頂拔除過罪生死得度經
 ③首尾缺

No. 2767
 藥師經疏 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Yaku-shi-kyō-sho
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2551 [校] 無
 ②cf. No. 449 藥師如來本願經
 ③首尾缺

No. 2768
 維摩經記 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Yui-ma-gi-ki

①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2106 [校] 無
 ①(一)菩薩品
 (二)文殊品
 (三)不思議品
 (四)觀衆生品
 (五)佛道品
 (六)入不二法門品
 (七)香積佛品
 (八)香嚴行品
 (九)見阿閼佛品
 (十)法供養品
 (十一)勸樂品
 ②cf. No. 475 維摩詰所說經
 cf. No. 2769 維摩經義記
 ③首缺

No. 2769
 維摩經義記卷第四 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Yui-ma-kyō-gi-ki
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2732 [校] 無
 ②(一)入不二法門品
 (二)香積佛品
 (三)香嚴行品
 (四)見阿閼佛品
 (五)法供養品
 (六)勸樂品
 ③cf. No. 476 維摩詰所說經
 cf. No. 2768 維摩經義記
 ④首缺

No. 2770
 維摩經疏 (1卷) [C·H·K]

①〔日〕Yui-ma-kyō-sho
 ①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2688 [校] 無

⑥cf. No. 475 維摩詰所說經
⑦首尾缺

No. 2771

維摩經疏 (一卷)

[大・藏]

①[日] Yui-ma-kyō-sho

②[原] 藏經本 [校] 無

③cf. No. 475 維摩詰所說經

④問疾品 首尾缺

No. 2772

維摩經疏卷第三・第六 (一卷)

[大・藏]

①[日] Yui-ma-kyō-sho

②[原] 佛蘭西國民圖書館藏經本 [校] 無

③(一)弟子品第十(四)

④(二)香積佛品第十(六)

⑤(三)菩薩行品第十一(六)

⑥(四)見阿闍佛品第十一(六)

⑦(五)法供養品第十二(六)

⑧(六)觀衆品第十三(六)

⑨cf. No. 475 維摩詰所說經

No. 2773

維摩經抄 (一卷)

[大・藏]

①[日] Yui-ma-kyō-sho

②[原] 佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 2275 [校] 無

③(一)佛國品

④(二)方便品

⑤(三)弟子品

⑥(四)菩薩品

⑦(五)文殊師利菩薩問疾品

⑧(六)不思議品

⑨(七)觀衆品

⑩(八)不二法門品

⑪(九)入不二法門品

⑫(十)入不二法門品

(10)香積佛品

(11)菩薩行品

(12)見阿闍佛品

③cf. No. 475 維摩詰所說經

No. 2774

維摩經疏 (一卷)

[大・藏]

①[日] Yui-ma-kyō-sho

②[原] 中村不折藏經本 [校] 無

③cf. No. 475 維摩詰所說經

④首尾缺

No. 2775

維摩經疏前小序抄 (一卷)

[大・藏]

①[日] Yui-ma-shō-kyō-zen-shō-jō-shō

②[原] 佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 2149 [校] 大英博物館藏經本 S. 1347

③cf. No. 2777 淨名經關中釋抄

④尾缺

No. 2776

釋摩序 (一卷)

[大・藏]

①[日] Shaku-chō-jo

②唐 (一)大曆庚 A.D. 766—779 (一) 體讀記

③[原] 大英博物館藏經本 S. 2496 [校] 無

④cf. No. 1775 註維摩經疏

⑤首缺

No. 2777

淨名經集解關中疏 (一卷)

[大・藏]

①[日] Jo-myō-kyō-shū-ge-kwan-chō-shō 淨名疏

②所 (一)上元 A.D. 760—) 道液集

③卷上[原]佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 2184

[校] ④大英博物館藏經本 S. 1347 ⑤大英博物館藏經本 S. 2476 ⑥大英博物館藏經本 S. 2476

S. 2071 ①佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 2322

卷下[原]佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 219

[校] ②大英博物館藏經本 S. 2670 ③大英博物館藏經本 S. 1818

④(一)佛國品(上)

⑤(二)方便品(上)

⑥(三)弟子品(上)

⑦(四)菩薩品(上)

⑧(五)文殊師利品(上)

⑨(六)佛道品(上)

⑩(七)入不二法門品(上)

⑪(八)香積佛品(上)

⑫(九)菩薩行品(上)

⑬(十)見阿闍佛品(上)

⑭(十一)法供養品(上)

⑮(十二)觀衆品(上)

⑯cf. No. 475 維摩詰所說經

cf. No. 2776 維摩經疏前小序抄

cf. No. 2778 淨名經關中釋抄

No. 2778

淨名經關中釋抄 (一卷)

[大・藏]

①[日] Jo-myō-kyō-kan-chū-kyō-shō

②唐 (一)上元 A.D. 760—) 道液集

③卷上[原]佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 2580 [校] 大英博物館藏經本 S. 2684 ④大英博物館藏經本 S. 2789 ⑤佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 2079 卷下[原]佛蘭西國民圖書館藏經本 P. 2104 [校] 無

⑥(一)釋序文(上)

⑦(二)弟子品(上)

⑧(三)菩薩品(上)

⑨(四)文殊師利問疾品(上)

⑩(五)不思議品(上)

⑪(六)觀衆品(上)

⑫(七)入不二法門品(上)

⑬(八)香積佛品(上)

⑭(九)菩薩行品(上)

⑮(十)見阿闍佛品(上)

⑯(十一)法供養品(上)

⑰(十二)觀衆品(上)

- (9) 佛道品(下)……………卷一
(10) 入不二法門品(下)……………卷一
(11) 香積佛品(下)……………卷一
(12) 菩薩行品(下)……………卷一
(13) 見阿闍世品(下)……………卷一
(14) 觀衆生品(下)……………卷一
(15) 法供養品(下)……………卷一
(16) 囑累品(下)……………卷一
cf. No. 2777 淨名經集解關中疏

No. 2779

佛說楞伽經禪門悉談章 (一卷) [公藏本]

① [日] Kyo-ga-kyo-jen-mon-shit-tan-sho

① [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2212 [校]

同別本 P. 2204

No. 2780

溫室經疏 (一卷) [公藏本]

① [日] On-shian-kyo-sho

② 唐代 慧淨撰

① [原] 大英博物館藏燬本 S. 2497 [校] 無

cf. No. 701 溫室洗浴業緣經

No. 2781

孟蘭盆經讀疏 (一卷) [公藏本]

① [日] U-tan-kon-gyo-sa-h-jutsu 盆經實疏

② 唐代 慧淨撰

① [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2269 [校] 無

cf. No. 685 孟蘭盆經

③ 首缺

No. 2782

大乘稻芊經隨疏疏 (一卷) [公藏本]

① [日] Dai-jo-to-kan-kyo-zai-chi-sho 大乘稻芊經隨疏

隨手筆記

② 唐代 法成集

① [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2284 [校]

② 大英博物館藏燬本 S. 1080 ③ 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2303

④ [原] 所宗

⑤ [原] 歸宗

⑥ [原] 歸分

⑦ [原] 歸藏

⑧ [原] 解釋

1 題目

2 本文

cf. No. 712 大乘稻芊經

cf. No. 2783 大乘稻芊經疏決

No. 2783

大乘稻芊經隨疏疏決 (一卷) [公藏本]

① [日] Dai-jo-to-kan-kyo-zai-chi-sho-keisu

① [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2328 [校] 無

cf. No. 2782 大乘稻芊經隨疏疏

No. 2784

大乘四法經釋抄 (一卷) [公藏本]

① [日] Dai-jo-shi-ho-kyo-shaku-sho

① [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2461 [校] 無

No. 2785

大乘四法經論廣釋開決記 (一卷) [公藏本]

① [日] Dai-jo-shi-ho-kyo-ron-ko-shaku-kai-keisu-ki

① [原] 大英博物館藏燬本 S. 216 [校] 無

③ 首缺

No. 2786

天請問經疏 (一卷) [公藏本]

① [日] Ten-sho-mon-gyo-sho

① [原] 中華民國十四年刊本 [校] 無

cf. No. 692 天請問經

③ 首缺

No. 2787

四分戒本疏卷第一第二第三 (三卷) [公藏本]

① [日] Shi-ban-kai-hon-sho

① 卷一 [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2064

② [校] 無

卷二 [原] 大英博物館藏燬本 S. 2501 [校] 同

別本 S. 18

卷三 [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2245

[校] 無

③ (一) 開發經題 (一)

(二) 十三僧伽婆尸沙法 (三)

1 放蕩失戒 (二)

2 摩竭女人戒 (二)

3 與女人重惡語戒 (二)

4 向女人身索供養戒 (二)

5 謀殺戒 (二)

6 無主自爲過量僧不處分淫男戒 (二)

7 有主僧不處分淫男戒 (二)

8 無根謗戒 (二)

9 假根謗戒 (三)

10 破僧違諍戒 (二)

11 助破違諍戒 (二)

12 誘僧違諍戒 (二)

13 惡性拒僧違諍戒 (二)

(三) 不定法 (二)

1 屏處不定之戒 (二)

2 露處不定之戒 (二)

(三) 三十尼薩曾波逸提法 (二)

1 害長衣過限戒 (二)

2 離衣宿戒 (二)

3 月望衣戒 (二)

4 取非尼衣戒(三)	五五
5 使尼淫拉衣戒(三)	五五
6 非親里居士乞衣戒(三)	五六
7 通知足受衣戒(三)	五六
8 勸讚一居士增衣價戒(三)	五六
9 勸二居士增衣價戒(三)	五六
10 過限切索衣價戒(三)	五六
11 雜野蠶絲作臥具戒(三)	五六
12 黑羊毛作臥具戒(三)	五六
13 白毛臥具戒(三)	五六
14 減六年臥具戒(三)	五六
15 不揅尼師壇戒(三)	五六
16 擔羊毛過三由旬戒(三)	五六
17 使尼洗髮羊毛戒(三)	五六
18 寄賣戒(三)	五六
19 貨賣戒(三)	五六
20 販賣戒(三)	五六
21 蓄長鉢過限戒(三)	五六
22 乞鉢戒(三)	五六
23 乞鉢使非親織戒(三)	五六
24 勸證織師增織衣戒(三)	五六
25 奪比丘衣戒(三)	五六
26 蓄髮過七日戒(三)	五六
27 過前求雨衣過前用戒(三)	五六
28 過前受急施衣過前戒(三)	五六
29 有難蘭若離衣六宿戒(三)	五六
30 週僧物入己戒(三)	五六
(四)六十波逸提法(三)	五六
1 故妄語戒(三)	五六
2 毀譽戒(三)	五六
3 兩舌誑戒(三)	五六
4 共女人同室宿戒(三)	五六
5 與未受具人同室宿過限戒(三)	五六
6 共未受具人同誦戒(三)	五六
7 向未受具人說他處罪戒(三)	五六

8 實得道向未受具戒人說戒(三)	五六
9 與女人說法過五六語戒(三)	五六
10 掘地戒(三)	五六
11 填生種戒(三)	五六
12 異語惱僧戒(三)	五六
13 嫌罵戒(三)	五六
14 露處數僧臥具戒(三)	五六
15 屏處數僧臥具戒(三)	五六
16 強數臥具戒(三)	五六
17 牽他出房戒(三)	五六
18 重屋上坐脫脚床戒(三)	五六
19 用蠟水戒(三)	五六
20 剃髮過三節戒(三)	五六
21 轉教受教尼戒(三)	五六
22 說法至日暮戒(三)	五六
23 譏訶教授師戒(三)	五六
24 與非親尼作衣戒(三)	五六
25 與非親尼作衣戒(三)	五六
26 獨與尼屏露主戒(三)	五六
27 與尼同道行戒(三)	五六
28 與尼期同乘船戒(三)	五六
29 食尼嘆食戒(三)	五六
30 與女人期同道行戒(三)	五六
31 施一食處過受戒(三)	五六
32 展轉食戒(三)	五六
33 別衆食戒(三)	五六
34 取歸婦價客道糧過三鉢戒(三)	五六
35 足食戒(三)	五六
36 勸足食戒(三)	五六
37 非時食戒(三)	五六
38 食殘宿食戒(三)	五六
39 不受食戒(三)	五六
40 索美食戒(三)	五六
41 與外道食戒(三)	五六
42 先受前請後食至他家不嚼戒(三)	五六

律戒本疏(一卷)

No. 2788

(六六六)

43 食家強坐戒(三)	六二
44 屏與女人坐戒(三)	六二
45 獨與俗女露坐戒(三)	六二
46 驅他出聚落戒(三)	六二
47 過受四月藥請戒(三)	六二
48 觀軍陣戒(三)	六二
49 有緣至軍過限宿戒(三)	六二
50 有緣至軍二宿往觀軍陣合戰戒(三)	六二
51 飲酒戒(三)	六二
52 水中嬉戲戒(三)	六二
53 擊擲比丘戒(三)	六二
54 不授讓戒(三)	六二
55 恐怖比丘戒(三)	六二
56 過半月洗浴戒(三)	六二
57 無事諸地然火戒(三)	六二
58 藏他衣鉢戒(三)	六二
59 買賣淨施不問主取戒(三)	六二
60 白色三衣戒(三)	六二
卷一尾缺、卷二校本首缺、尾原本缺依校本補載之	
律戒本疏(一卷)	
(日) Risen-kat-hor-sho	
①(原) 中村不折藏藏本 [校] 無	
1 第二若比丘在聚落或在空地不與物取	六二
2 第三若比丘若人自手奪命若持刀與教人持	六二
刀與教人死乃至因是事死	六二
3 第四若比丘不知不見空無過人法自言我得	六二
如是乃至增上慢	六二
(四)十三僧殘法	六二
1 出不淨	六二
2 若捉髮乃至摩著細滑	六二
3 惡口語既不得觸樂欲	六二
4 欲供養己身嗟言	六二
5 媒嫁	六二

6	有主爲身作大房	三〇
7	以無根波羅夷法	三〇
8	異分事中取片	三〇
9	破僧祿事共譴	三〇
10	有餘比丘同意別異語	三一
11	汚他家	三一
12	惡性不受諫	三一
(三)	波利婆沙	三一
(四)	二不空法	三三
(五)	三十事捨墮	三三
(六)	九十波夜提	三六
(七)	四波羅提提舍尼	三八
(八)	衆學法	三八
(九)	減法	三九
1	自言減法	三九
2	現在減評法	三九
3	憶念法	四一
4	不寢法	四三
5	實覺	四三
6	多覺法	四三
7	草布地	四三

律戒本疏 (一卷)

〔支・玄・覺〕

No. 2789

①〔日〕	Ritsu-kaihon-sho	
②北周(保定元 A.D. 561)玄覺抄		
③〔原〕	大英博物館藏燉本 S. 2864	〔校〕無
④	經戒	四四
2	盜戒	四六
3	殺戒	四八
4	妄語戒	四八
(二)第二遍		四九
1	放漏出戒	五〇
2	摩觸戒	五〇

3	應語戒	五五
4	讚嘆語戒	五五
5	媒嫁戒	五五
6	私作大房	五三

律雜抄 (一卷)

No. 2790

律雜抄 (一卷)

〔支・玄・覺〕

①〔日〕	Ritsu-zassho	
②〔原〕	佛蘭西國民圖書館藏燉本 P. 2184	〔校〕無

宗四分比丘隨門要略行儀 (一卷)〔支・玄・覺〕

No. 2791

①〔日〕	Shu-shi-bun bi ku-zu-mon-yo ryaku-gyōgi	
②〔原〕	佛蘭西國民圖書館藏燉本 P. 3040	〔校〕無
③(一)分服圖		五四
(二)對首安居法		五四
(三)對首受七日法		五五
(四)僧中自恣法		五五
(五)貧勞法		五五
(六)展轉淨施法		五五
(七)受非時藥法		五五
(八)捨墮懺悔法		五五
(九)作六念法		五五
(十)受者錢寶作淨等法		五五
(十一)淨糞染等法		五五

首缺

毘尼心 (一卷)

No. 2792

〔支・玄・覺〕

①〔日〕	Bi-ni-shin	
②〔原〕	大英博物館藏燉本 S. 2865	〔校〕佛蘭西
	國民圖書館藏燉本 P. 2184	
③(一)舉戒法		五九
1	五部律	五九

2	律藏四名	五八
3	五種受戒法	五九
4	五篇戒法	六三
5	沙彌十戒	六三
6	持戒得十利	六三
(一)師徒法		六三
(二)衆僧法		六四
(三)行道懺悔滅惡法		六四
(四)行道修善法		六六
(五)發遣資緣法		六六
(六)信施檀越法		六七
(七)護持法藏		六七

三部律抄 (一卷)

No. 2793

〔支・玄・覺〕

①〔日〕	Sambutsashō	
②〔原〕	大英博物館藏燉本 S. 2865	〔校〕無
③(一)三部律布薩品第四		五九
(二)三部律安居品第五		五九
(三)三部律白恣品第六		六〇
(四)三部律明結淨地品第七		六四
(五)三部律出僧殘罪品第八		六五
(六)三部律雜事品第九		六六
(七)三部律亡比丘衣物品第十		六六
(八)三部律明四方僧物品第十一		六六
(九)三部律明衣物品第十二		六九
(十)三部律教戒比丘尼品第十三		六〇
(十一)三部律月半月齋懺悔品第十四		六〇
(十二)三部律輕重不同會罰品第十五		六二
(十三)三部律事七滅淨品第十六		六二

律抄 (一卷)

No. 2794

〔支・玄・覺〕

①〔日〕	Ris-shō	
------	---------	--

①〔原〕中村不折藏燬本〔校〕無
②首缺

No. 2795

四部律并論要用抄 (二卷) [六・五九]

①〔日〕Shi-bu-risue-narabini-tohyo-yu-sho

②〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2100 [校]

③山本學、二郎藏燬本 ④大英博物館藏燬本
S. 2060

⑤〔一〕戒律緣起(上)……………六六

⑥〔二〕四分律及論明受戒法(上)……………六六

⑦〔三〕四分律及論明結界法(上)……………六六

⑧〔四〕四分律及論明羯磨法(上)……………六六

⑨〔五〕說戒法(上)……………六六

⑩〔六〕四分律明安居及受日法(上)……………六六

⑪〔七〕白法法(上)……………六六

⑫〔八〕四分律及論明衣法(上)……………六六

⑬〔九〕功德衣(上)……………六六

⑭〔一〇〕四分律及論明淨地護淨方法(上)……………六六

⑮〔一一〕匡實僧徒同住兼法(上)……………六六

⑯〔一二〕四分律及論明三寶物義(上)……………六六

⑰〔一三〕四分律及論明亡比丘輕重物有病囉投法(下)……………六六

⑱〔一四〕四分律及論明五篇七聚持犯輕重(下)……………六六

⑲〔一五〕除悔悔法(下)……………六六

⑳〔一六〕會通諸律違負(下)……………六六

㉑〔一七〕諸部威儀雜法(下)……………六六

㉒卷上首缺、卷下依甲本藏之

No. 2796

律抄第三卷手決 (二卷) [六・五九]

①〔日〕Ris-sho-dai-san-shu-shu-ken

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 3001 [校]無

③〔一〕觀五事者……………六六

④〔二〕第三殺人戒……………六六

⑤〔三〕大妄語戒……………六六

⑥〔四〕無主房過量戒第六……………六六

⑦〔五〕有主房戒第七……………六六

⑧〔六〕畜長過十日戒……………六六

⑨〔七〕離衣戒第八……………六六

⑩〔八〕月望衣戒……………六六

⑪〔九〕取非親尼尼衣戒四……………六六

⑫〔一〇〕使非親尼尼衣戒五……………六六

⑬〔一一〕從非親居士衣戒第六……………六六

⑭〔一二〕過受衣戒第七……………六六

⑮〔一三〕動增衣價戒第八……………六六

⑯〔一四〕動一居士戒第九……………六六

⑰〔一五〕過限切索衣價戒第十……………六六

⑱〔一六〕乞蠶綿作加沙戒十一……………六六

⑲〔一七〕黑毛臥具戒第十二……………六六

⑳〔一八〕白色羊毛戒第十三……………六六

㉑〔一九〕減六年作三衣戒第十四……………六六

㉒〔二〇〕不揲坐具戒第十五……………六六

㉓〔二一〕釋羊毛戒第十六……………六六

㉔〔二二〕使非親尼洗染羊毛戒第十七……………六六

㉕〔二三〕畜畜戒第十八……………六六

㉖〔二四〕賣賣戒第十九……………六六

㉗〔二五〕販賣戒第二十……………六六

㉘〔二六〕畜長鉢戒第二十一……………六六

㉙〔二七〕乞鉢戒第二十二……………六六

㉚〔二八〕自乞鉢使非親織戒第二十三……………六六

㉛〔二九〕勸織師僧衣機戒第二十四……………六六

㉜〔三〇〕奪衣戒第二十五……………六六

㉝〔三一〕畜七日藥過限戒第二十六……………六六

㉞〔三二〕逼前求衣過前用戒第二十七……………六六

㉟〔三三〕急施衣戒第二十八……………六六

㊱〔三四〕有難難若難衣戒第二十九……………六六

㊲〔三五〕迴僧物入己戒第三十……………六六

㊳首缺

No. 2797

梵網經述記卷第一 (一卷) [六・五九]

①〔日〕Bon-mo-kyo-juk-ki

②〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2289 [校]無

③cf. No. 1484 梵網經

④首缺

No. 2798

本業璣經疏 (一卷) [六・五九]

①〔日〕Hon-go-yo-yaku-kyo-sho

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2748 [校]無

③〔一〕實聖名字品第一……………六六

④〔二〕華嚴品第三……………六六

⑤cf. No. 1485 本業璣經

⑥首尾缺

No. 2799

十地論義疏卷第一・第三 (二卷) [六・五九]

①〔日〕Jo-jon-gi-sho

②北周(保定 A.D. 565)法上述

③卷一〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2741 [校]無

④卷二〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2104

[校]無

⑤cf. No. 1522 十地經論

⑥卷一、首尾缺、卷三首缺

No. 2800

廣百論疏卷第一 (一卷) [六・五九]

①〔日〕Ko-byaku-ton-sho 廣百論抄

②唐代 文軌撰

③〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2101 [校]無

④序……………六六

⑤破常品……………六六

⑥cf. No. 1571 大乘廣百論釋論

●首缺

No. 2801

瑜伽師地論分門記 (六卷)

〔支・藏〕

①〔日〕 Yu-ga-shi-jō-ron-bun-mon-ki

②唐代 法成撰・智悲山記

③〔原〕前十二地、佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2085

④聲聞地、獨覺地、同 P. 2058

⑤菩薩地、同 P. 2180 P. 2080

⑥攝決擇分、同 P. 2098

〔校〕前十二地、大英博物館藏燬本 S. 2552

⑦菩薩地、山本保二郎藏燬本

⑧一本事分前十二地

(一)論第一卷

(二)論第二卷

(三)論第三卷

(四)論第四卷

(五)論第五卷

(六)論第六卷

(七)論第七卷

(八)論第八卷

(九)論第九卷

(十)論第十卷

(十一)論第十一卷

(十二)論第十二卷

(十三)論第十三卷

(十四)論第十四卷

(十五)論第十五卷

(十六)論第十六卷

(十七)論第十七卷

(十八)論第十八卷

(十九)論第十九卷

(二十)論第二十卷

二 本事分聲聞地

(二十一)論第二十一卷

(三)論第二十二卷

(四)論第二十三卷

(五)論第二十四卷

(六)論第二十五卷

(七)論第二十六卷

(八)論第二十七卷

(九)論第二十八卷

(十)論第二十九卷

(十一)論第三十卷

(十二)論第三十一卷

(十三)論第三十二卷

(十四)論第三十三卷

(十五)論第三十四卷

■ 本事分獨覺地

■ 本事分菩薩地

(三)論第三十九卷

(四)論第四十卷

(五)論第四十一卷

(六)論第四十二卷

(七)論第四十三卷

(八)論第四十四卷

(九)論第四十五卷

(十)論第四十六卷

■ 攝決擇分第一

(四)論第五十四卷

(五)論第五十五卷

(六)論第五十六卷

(七)論第五十七卷

cf. No. 1579 瑜伽師地論

No. 2802

瑜伽論手記 (四卷)

〔支・藏〕

①〔日〕 Yu-ga-ron-shu-ki

②唐代 法成述・福慧記

③〔原〕大英博物館藏燬本 S. 468

〔校〕無

④(一)第三十一卷

(二)第三十二卷

(三)第三十三卷

第四得果瑜伽處初

(四)第三十四卷

cf. No. 1579 瑜伽師地論

No. 2803

地持義記卷第四 (一卷)

〔支・藏〕

①〔日〕 Ji-chi-gi

②〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2141

cf. No. 1581 菩薩地持經

③片缺

No. 2804

唯識三十論要釋 (一卷)

〔支・藏〕

①〔日〕 Yu-shiki-san-jō-ron-yō-shaku

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 396

cf. No. 1585 成唯識論

cf. No. 1586 唯識三十論頌

③首缺

No. 2805

攝大乘論疏卷第五・第七 (二卷)

〔支・藏〕

①〔日〕 She-dai-jō-ron-sho

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 274

〔校〕無

③卷五

卷七

cf. No. 1595 攝大乘論

④兩卷俱首缺

No. 2806

攝大乘論抄 (一卷)

〔支・藏〕

①〔日〕 She-dai-jō-ron-sho

〔校〕無

(一)原 藏本 (校) 無	
(二)第二次明藏攝分齊者	九六
(三)第三次明藏下所詮宗旨者	一〇〇
(四)第四次釋論之題目	一〇〇
(五)三寶不同有三種	一〇〇
(六)三藏義二門分別	一〇〇
(七)立藏九因	一〇〇
(八)無悔義十法二門分別	一〇〇
(九)三藏通用五義三門分別	一〇〇
(一〇)別用四義	一〇〇
(一一)五陰義二門分別	一〇〇
(一二)十八界二門分別	一〇〇
(一三)十二入名體	一〇〇
(一四)四諦義二門分別	一〇〇
(一五)大明定義二門分別	一〇〇
(一六)四無色義名體	一〇〇
(一七)十一入義名體	一〇〇
(一八)無淨味二種分別名體	一〇〇
(一九)阿星達磨四義一名體	一〇〇
(二〇)九種方便	一〇〇
(二一)八方便義有二	一〇〇
(二二)五篇二門名體	一〇〇
(二三)緣起四因義名體	一〇〇
(二四)八種造業具	一〇〇
(二五)毘那耶四一名體	一〇〇
(二六)出離有七事	一〇〇
(二七)毘那耶復四義名體	一〇〇
(二八)十勝相名體	一〇〇
(二九)聖教勝五種有一名體	一〇〇
(三〇)二次第義名體名者	一〇〇
(三一)四道理名體	一〇〇
(三二)三量名體	一〇〇
(三三)五種藏義名體	一〇〇
(三四)四種差別義名體	一〇〇
(三五)五種不淨品	一〇〇
(三六)二取名體	一〇〇
(三七)三種意名體	一〇〇
(三八)四惑名體	一〇〇
(三九)三界義二名體	一〇〇
(四〇)心意識義一名體	一〇〇
(四一)技長十義名體	一〇〇
(四二)技長三義名體	一〇〇
(四三)增查中四種識名體	一〇〇
(四四)二愛名體	一〇〇
(四五)四俱一名體	一〇〇
(四六)四愛名體	一〇〇
(四七)別義有三	一〇〇
(四八)三相名體	一〇〇
(四九)三時義一名體	一〇〇
(五〇)自作等三業義名體	一〇〇
(五一)三緣生名體	一〇〇
(五二)種生身名體	一〇〇
(五三)業名體	一〇〇
(五四)十二因緣義一名體	一〇〇
(五五)三道德義	一〇〇
(五六)迷等三惑義名者	一〇〇
(五七)二種見	一〇〇
(五八)增伽二十五諦約五義分別	一〇〇
(五九)六執名體	一〇〇
(六〇)二十五諦	一〇〇
(六一)八自在名體	一〇〇
(六二)種子名體	一〇〇
(六三)生引一因義名體	一〇〇
(六四)三差別	一〇〇
(六五)四緣名義名體	一〇〇
(六六)增上名體	一〇〇
(六七)三種道理	一〇〇
(六八)大小惑義名體	一〇〇
(六九)本體三義異六七識	一〇〇
(七〇)四食名體	一〇〇
(七一)安生四義名體	一〇〇
(七二)色界欲界法有四種不同名體	一〇〇
(七三)正見一因義名體	一〇〇
(七四)出世中	一〇〇
(七五)信等四法	一〇〇
(七六)四德義名體	一〇〇
(七七)五分法身名體	一〇〇
(七八)出世中三慈義名體	一〇〇
(七九)解脫分等三善一名體	一〇〇
(八〇)開有三義名體	一〇〇
(八一)四種對治二名者	一〇〇
(八二)多聞四義名體	一〇〇
(八三)於滅定中滅心定有心	一〇〇
(八四)二無心定義二名體	一〇〇
(八五)十過失名義	一〇〇
(八六)二種解相名體	一〇〇
(八七)四種無記名體	一〇〇
(八八)二種名名體	一〇〇
(八九)色心次第生	一〇〇
(九〇)十一種相根名體	一〇〇
(九一)結名體	一〇〇
(九二)成等三惑名體	一〇〇
(九三)四種世間	一〇〇
(九四)第二相三性義名體	一〇〇
(九五)十一識名體	一〇〇
(九六)四識義二門分別二名體	一〇〇
(九七)是時二義二門分別	一〇〇
(九八)外執立有色三義	一〇〇
(九九)四生二門分別名體	一〇〇
(一〇〇)四界義名體	一〇〇
(一〇一)六界二門分別名體	一〇〇
(一〇二)十八界名體	一〇〇
(一〇三)十二入名體	一〇〇
(一〇四)五陰亦爾	一〇〇

(一) 二種唯識義名體	1010
(二) 一無身義名體	1010
(三) 唯識四智義名體	1010
(四) 十六諦名義	1010
(五) 五種真實	1010
(六) 三分別名體	1010
(七) 自言有一	1010
(八) 六因名體	1010
(九) 三熏習義名體	1010
(十) 依他體類及義名體者	1010
(十一) 分別二義二門名體	1010
(十二) 首尾缺	1010

No. 2807
攝大乘論章卷第一 (一) 卷 (二) 卷

(一) 二種唯識義名體	1010
(二) 一無身義名體	1010
(三) 唯識四智義名體	1010
(四) 十六諦名義	1010
(五) 五種真實	1010
(六) 三分別名體	1010
(七) 自言有一	1010
(八) 六因名體	1010
(九) 三熏習義名體	1010
(十) 依他體類及義名體者	1010
(十一) 分別二義二門名體	1010
(十二) 首尾缺	1010

(一) 攝十一識	1014
(二) 大小乘分別	1014
(三) 四攝義第三 (在依止勝相兼名品兼名章)	1014
(四) 釋名辨體	1014
(五) 約境分別	1014
(六) 約三識分別	1014
(七) 先後分別	1014
(八) 二障分別	1014
(九) 三障分別	1014
(十) 五住分別	1014
(十一) 六染分別	1014
(十二) 八安分別	1014
(十三) 十無明分別	1014
(十四) 治斷分齊	1014
(十五) 攝智義第四 (出初勝相品所辨)	1014
(十六) 釋名義	1014
(十七) 三明體性分齊	1014
(十八) 明熏習差別	1014
(十九) 首尾缺	1014

No. 2808
攝論章卷第一 (一) 卷 (二) 卷

(一) 攝十一識	1014
(二) 大小乘分別	1014
(三) 四攝義第三 (在依止勝相兼名品兼名章)	1014
(四) 釋名辨體	1014
(五) 約境分別	1014
(六) 約三識分別	1014
(七) 先後分別	1014
(八) 二障分別	1014
(九) 三障分別	1014
(十) 五住分別	1014
(十一) 六染分別	1014
(十二) 八安分別	1014
(十三) 十無明分別	1014
(十四) 治斷分齊	1014
(十五) 攝智義第四 (出初勝相品所辨)	1014
(十六) 釋名義	1014
(十七) 三明體性分齊	1014
(十八) 明熏習差別	1014
(十九) 首尾缺	1014

8 壞不壞	1014
9 通別	1014
10 約五眼明為境差別	1014
11 明諸論顯所微廣略 (月)	1014
12 辨微意	1014
二障義	1014
(一) 名	1014
(二) 體性	1014
(三) 差別	1014
(四) 依心分別	1014
(五) 迷障理事	1014
(六) 地起斷除先後	1014
(七) 就位明盡證分齊	1014
(八) 攝障分別	1014
(九) 不住道義	1014
(十) 名	1014
(十一) 分別體解成不住義	1014
(十二) 對障分別	1014
(十三) 所住境界	1014
(十四) 所益差別	1014
(十五) 分別位地	1014
三藏義	1014
(一) 名	1014
(二) 體性	1014
(三) 起說因緣	1014
(四) 辨差別相	1014
(五) 說旨分別	1014
(六) 明對治障	1014
(七) 次第分別	1014
(八) 廣略分別	1014
(九) 大小有無	1014
(十) 相攝分別	1014
三攝義	1014
(一) 名	1014
(二) 體性	1014

No. 2809
攝論章卷第一 (一) 卷 (二) 卷

8 壞不壞	1014
9 通別	1014
10 約五眼明為境差別	1014
11 明諸論顯所微廣略 (月)	1014
12 辨微意	1014
二障義	1014
(一) 名	1014
(二) 體性	1014
(三) 差別	1014
(四) 依心分別	1014
(五) 迷障理事	1014
(六) 地起斷除先後	1014
(七) 就位明盡證分齊	1014
(八) 攝障分別	1014
(九) 不住道義	1014
(十) 名	1014
(十一) 分別體解成不住義	1014
(十二) 對障分別	1014
(十三) 所住境界	1014
(十四) 所益差別	1014
(十五) 分別位地	1014
三藏義	1014
(一) 名	1014
(二) 體性	1014
(三) 起說因緣	1014
(四) 辨差別相	1014
(五) 說旨分別	1014
(六) 明對治障	1014
(七) 次第分別	1014
(八) 廣略分別	1014
(九) 大小有無	1014
(十) 相攝分別	1014
三攝義	1014
(一) 名	1014
(二) 體性	1014

- (C) 約乘別解
(E) 總分別
1 止作分別
2 業分別
3 所障不同
4 對治差別

No. 2809

攝大乘義章卷第四 (一卷) [金・1086]

- ① (日) Shō dai-jō-ritsu
② (原) 大藏經城藏燬本 [校] 無
③ (一) 斷結義
1 釋名
2 體性
3 治斷差別
4 親行同異
5 退不退分別
6 品數多少
7 治斷位地
(二) 性義
1 名
2 體性

No. 2810

大乘百法明門論開宗義記 (一卷)

[金・1087]

- ① (日) Dai-jō-hyap-pō-myō-mon-ton-kai-shō-gi-ki
② 唐 (一大曆元 A.D. 774-) 登廣撰
③ (原) 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2189 [校]
④ 大英博物館藏燬本 S. 1983 ⑤ 同別本 S. 2651
⑥ 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2161
⑦ (一) 所出
1 所依因
2 所爲因
(二) 所緣

- 1 造論所緣
2 傳譯所緣
(三) 所宗
(四) 所歸
1 歸藏
2 歸乘
3 歸時
4 歸分
(五) 所立
1 題目
2 文義

cf. No. 1614 大乘百法明門論

cf. No. 2811 大乘百法明門論開宗義記序釋

cf. No. 2812 大乘百法明門論開宗義決

⑦ 甲乙丙三本俱有缺

No. 2811

大乘百法明門論開宗義記序釋 (一卷)

[金・1088]

- ① (日) Dai-jō-hyap-pō-myō-mon-ton-kai-shō-gi-ki-jō-shaku
② (原) 大英博物館藏燬本 S. 1813 [校] 無
③ cf. No. 2810 大乘百法明門論開宗義記

No. 2812

大乘百法明門論開宗義決 (一卷) [金・1089]

- ① (日) Dai-jō-hyap-pō-myō-mon-ton-kai-shō-gi-keisu
② 唐 (一大曆元 A.D. 774-) 登廣撰
③ (原) 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2077 [校]
④ 大英博物館藏燬本 S. 2720 ⑤ 同別本 S. 2732
⑥ 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2576
⑦ cf. No. 2810 大乘百法明門論開宗義記
⑧ 甲本丙本俱有缺

No. 2813

大乘起信論略述 (二卷) [金・1090]

- ① (日) Dai-jō-ki-shin-ton-gyaku-jutsu
② 唐 (一大曆元 A.D. 774-) 登廣撰
③ (原) 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2143 P. 2651
④ (抄) 大英博物館藏燬本 S. 2436
⑤ cf. No. 1667 大乘起信論
⑥ 校本卷下缺

No. 2814

大乘起信論廣釋卷第三・四・五 (三卷)

[金・1091]

- ① (日) Dai-jō-ki-shin-ton-ko-shaku
② 唐 (一大曆元 A.D. 774-) 登廣撰
③ (原) 大英博物館藏燬本 S. 2654 S. 2721
④ (校) 卷第三同別本, 卷第五中村不析藏燬本
⑤ cf. No. 1667 大乘起信論

No. 2815

起信論註 (一卷) [金・1092]

- ① (日) Ki-shin-ton-chū
② (原) 大英博物館藏燬本 S. 2587 [校] 無
③ cf. No. 1667 大乘起信論
④ 首尾缺

No. 2816

因緣心釋論開決記 (一卷) [金・1093]

- ① (日) In-zen-shin-shaku-ton-kai-keisu
② (原) 大英博物館藏燬本 S. 269 [校] 無
③ cf. No. 1654 因緣心論頌因緣心論釋
④ 尾缺

No. 2817

大乘經集要義 (一卷) [金・1094]

○〔日〕 Dai-fo-kyo-san-yo-ri

○〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燐本 P. 21288〔校〕

大英博物館藏燐本 S. 62

●校本首缺

No. 2818

大乘二十二問本（一卷）

〔公・二六〕

○〔日〕 Dai-fo-ni-jin-mei-hon

○〔原〕大英博物館藏燐本 S. 2674〔校〕無

●第一問（欠）

- | | |
|------------|----|
| (一)第一問 | 二四 |
| (二)第二問 | 二八 |
| (三)第三問 | 二八 |
| (四)第四問 | 二五 |
| (五)第五問 | 二五 |
| (六)第六問 | 二五 |
| (七)第七問 | 二六 |
| (八)第八問 | 二六 |
| (九)第九問 | 二六 |
| (十)第十問 | 二七 |
| (十一)第十一問 | 二七 |
| (十二)第十二問 | 二七 |
| (十三)第十三問 | 二七 |
| (十四)第十四問 | 二七 |
| (十五)第十五問 | 二七 |
| (十六)第十六問 | 二七 |
| (十七)第十七問 | 二八 |
| (十八)第十八問 | 二八 |
| (十九)第十九問 | 二八 |
| (二十)第二十問 | 二九 |
| (二十一)第二十一問 | 二九 |
| (二十二)第二十二問 | 二九 |

No. 2819

諸經要抄（一卷）

〔公・二六〕

○〔日〕 Shok-kyo-jo-sho

○〔原〕大谷大學藏燐本〔校〕無

○〔一〕佛藏經金佛品云惡知識

○〔二〕佛藏經金佛品云善知識

○〔三〕佛藏經云惡知識

○〔四〕金剛結護法普通諸部

○〔五〕般若波羅蜜多心經

○〔六〕金剛三昧經真性空品第六

○〔七〕大般若經摩訶品六

○〔八〕佛藏經云

○〔九〕金剛經云

○〔十〕佛藏經云

○〔十一〕維摩經云

○〔十二〕法華經云

○〔十三〕金剛經云

○〔十四〕法身經

○〔十五〕入佛境界經云

○〔十六〕楞伽經云

○〔十七〕真三寶

○〔十八〕維摩經云

○〔十九〕思益經云

○〔二十〕涅槃經云

○〔二十一〕假戒

○〔二十二〕佛藏經云

○〔二十三〕法句經云

○〔二十四〕金剛三昧經

○〔二十五〕諸法無行經云

○〔二十六〕涅槃經云

○〔二十七〕花嚴經覺行品云

○〔二十八〕真戒

○〔二十九〕不淨說法

○〔三十〕楞伽經云

○〔三十一〕淨說法

○〔三十二〕佛藏經云

○〔三十三〕法華經云

○〔三十四〕楞伽經云

○〔三十五〕思益經云

○〔三十六〕有淨法

○〔三十七〕思益經云

○〔三十八〕樂瓔珞莊嚴方便品

○〔三十九〕佛藏經云

○〔四十〕有爲法

○〔四十一〕金剛經云

○〔四十二〕涅槃經云

○〔四十三〕佛藏經云

○〔四十四〕金剛三昧經云

○〔四十五〕楞伽經云

○〔四十六〕禪門經云

○〔四十七〕大佛頂經云

○〔四十八〕般若子經云

○〔四十九〕修多羅般若經云

○〔五十〕思益經云

○〔五十一〕金剛三昧經云

○〔五十二〕楞伽經云

○〔五十三〕大佛頂經云

○〔五十四〕楞伽經云

○〔五十五〕維摩經云

○〔五十六〕金剛經云

○〔五十七〕文殊行經云

○〔五十八〕楞伽經云

○〔五十九〕決定毘尼經云

○〔六十〕寶積經云

○〔六十一〕金剛三昧經序品第一

○〔六十二〕無相法品第一

○〔六十三〕首尾缺

No. 2820

菩薩藏修道衆經抄卷第十一（一卷）

〔公・二六〕

- ① [日] Hōshin-zō-shū-do-shō-kyō-shō
 ② [原] 大谷大學藏燬本 [校] 無
 ③ (首缺)

- (一) 大般若經卷第二十 二九
 (二) 華嚴經 二九
 (三) 大集經卷第十六 二九
 (四) 大品經卷第一 二九
 (五) 集一切禪德經卷第二 二九
 (六) 佛說淨業經一卷 二九
 (七) 下波羅蜜法門 二九
 (八) 寶雲經卷第一 二九
 (九) 華嚴經 二九
 (十) 相續解脫經一卷 二九

No. 2821

諸經要略文 (一卷) (金・三三)

- ① [日] Shōkyō-yō-gaku-mon
 ② [原] 大英博物館藏燬本 S. 173 [校] 無
 ③ 首尾缺、首題新加

No. 2822

大乘要語 (一卷) (金・三三)

- ① [日] Dai-jō-yō-go
 ② [原] 大英博物館藏燬本 S. 985 [校] 無

No. 2823

大乘入道次第開決 (一卷) (金・三三)

- ① [日] Dai-jō-ni-do-shi-dai-kai-keis
 ② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2463 [校] 佛蘭西
 ③ 國民圖書館藏燬本 P. 2202
 ④ [日] No. 1864 大乘入道次第
 ⑤ 兩本俱尾缺

No. 2824

天台分門圖 (一卷) (金・三三)

- ① [日] Ten-dai-bun-mon-zu
 ② [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2131 [校] 無

No. 2825

真言要決卷第一・第三 (二卷) (金・三三)

- ① [日] Shin-gon-yō-keisu
 ② 唐代 劉仁會撰
 ③ [原] 卷第一石山寺寫本、卷第三佛蘭西國民圖書館
 藏燬本 P. 2044 [校] 卷第一大英博物館藏燬
 燬本 S. 2866
 ④ 兩卷俱首缺

No. 2826

略諸經論念佛法門往生淨土慈悲集卷上

- (一) 卷 (金・三三)
 ① [日] Ryaku-shō-kyō-ron-nem-butsu-hi-mon-o-jō
 ② [原] 淨土慈悲集、慈悲集
 ③ 唐 (永隆元一大寶) A.D. 680—743 慧日集
 ④ [原] 朝鮮桐花寺藏刊本 [校] 大英博物館藏燬
 燬本之內
 ⑤ 尾缺

No. 2827

淨土五會念佛誦經行儀卷中・下

- (一) 卷 (金・三三)
 ① [日] Jō-do-go-nem-butsu-jō-kyō-kan-kyō-ji
 ② 唐 (一大曆頃 A.D. 736—776) 法照撰
 ③ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2066 P. 2204
 [校] 同別本 P. 2563
 ④ 佛說阿彌陀經 (上) 一三
 ⑤ 寶島讚 (上) 一三
 ⑥ 觀經十六觀讚 (上) 一三
 ⑦ 阿彌陀經讚 (上) 一三

- (八) 維摩讚 (上) 一三
 (九) 涅槃讚 (上) 一三
 (十) 般若讚 (上) 一三
 (十一) 道場讚 (上) 一三
 (十二) 無量壽佛讚 (上) 一三
 (十三) 觀世音讚 (上) 一三
 (十四) 大勢至菩薩讚 (上) 一三
 (十五) 出家樂讚 (上) 一三
 (十六) 淨土樂讚 (上) 一三
 (十七) 諸經觀世音菩薩讚 (上) 一三
 (十八) 六根讚 (上) 一三
 (十九) 歸西方讚 (上) 一三
 (二十) 西方禮讚文 (上) 一三
 (二十一) 歸西方讚 (上) 一三
 (二十二) 依無量壽觀經讚 (下) 一三
 (二十三) 依阿彌陀經讚 (下) 一三
 (二十四) 依散花供養讚 (下) 一三
 (二十五) 淨土五會讚 (下) 一三
 (二十六) 極樂五會讚 (下) 一三
 (二十七) 極樂欣厭讚 (下) 一三
 (二十八) 極樂莊嚴讚 (下) 一三
 (二十九) 厭此娑婆願生淨土讚 (下) 一三
 (三十) 歸向西方讚 (下) 一三
 (三十一) 念佛之時得見佛讚 (下) 一三
 (三十二) 高聲念讚 (下) 一三
 (三十三) 極樂寶池讚 (下) 一三
 (三十四) 六道讚 (下) 一三
 (三十五) 歡騰陀觀音勢至讚 (下) 一三
 (三十六) 西方十五願讚 (下) 一三
 (三十七) 極樂蓮珠讚 (下) 一三
 (三十八) 歸西方讚 (下) 一三
 (三十九) 四十八願讚 (下) 一三
 (四十) 隨心歡西方讚 (下) 一三
 (四十一) 西方雜讚 (下) 一三

- (四) 善道和上西方讚(下)……………三三
 (五) 慈恩三藏西方讚(下)……………三三
 (六) 西方極樂讚(下)……………三三
 (七) 淨土五會讚(下)……………三三
 (八) 西方極樂讚(下)……………三三
 (九) 淨土法身讚(下)……………三三
 (十) 淨土法身讚(下)……………三三
 (十一) 淨土五字讚(下)……………三三
 (十二) 厭苦歸淨土讚(下)……………三三
 (十三) 校本書中缺

No. 2828

大乘淨土讚 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Dai-jō-jō-do-san

②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 382 [校] 無

No. 2829

持齋念佛懺悔禮文 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Ji-sai-tem-butsu-san-ge-rai-mon

②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2148 [校] 無

③首尾缺

No. 2830 A

道安法師念佛讚 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Dō-an-hos-shi-nen-butsu-san

②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2985 [校] 佛蘭西
 國民圖書館藏燬本

No. 2830 B

道安法師念佛讚文 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Dō-an-hos-shi-nen-butsu-san-mon

②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2985 [校] 無

③首缺、首題新加

No. 2831

無心論 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Mu-shin-ron
 ②號 (一水安元 A.D. 528) 菩提達摩造
 ③〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 296 [校] 無

No. 2832

南天竺國菩提達摩禪師觀門 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Nan-tien-jik-koku-ho-dai-dar-ma-jen-jī
 -wan-mon
 ②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2583 [校] 無

No. 2833

觀心論 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Kwan-jin-ron

②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2895 [校] 無

③首缺

No. 2834

大乘無生方便門 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Dai-jō-mu-shō-ho-ben-mon

②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2863 [校] 無

③尾缺

No. 2835

大乘開心顯性頓悟真宗論 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Dai-jō-kai-shin-ken-shō-ton-gō-shin-shin-ron

②大英開心顯性說論

③唐代 慧光釋

④〔原〕 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2162 [校] 無

No. 2836

大乘北宗論 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Dai-jō-hoku-shō-ton

②〔原〕 大英博物館藏燬本 [校] 無

No. 2837

楞伽師資記 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Ryō-ga-shi-jī-ki

②唐 (一景龍 A.D. 708) 淨覺集

③〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2054 [校] 中華民
 國二十年刊本

④〔宋〕 宋初求那跋陀羅三藏

⑤〔魏〕 魏初三藏法師菩提達摩……………三三

⑥〔齊〕 齊初都中沙門惠可……………三三

⑦〔隋〕 隋初舒州思空山藥禪師……………三三

⑧〔唐〕 唐初舒州雙峯山道信禪師……………三三

⑨〔唐〕 唐初舒州雙峯山幽居寺大師……………三三

⑩〔唐〕 唐初舒州玉泉寺大師……………三三

No. 2838

傳法實紀 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 Den-bō-jō-ki

②唐代 杜融撰

③〔原〕 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2884 [校] 無

④〔一〕 東魏嵩山少林寺釋菩提達摩……………三三

⑤〔二〕 北齊嵩山少林寺釋惠可……………三三

⑥〔三〕 隋魏公山釋僧瓊……………三三

⑦〔唐〕 唐雙峯山東山寺釋道信……………三三

⑧〔唐〕 唐雙峯山東山寺釋弘忍……………三三

⑨〔唐〕 唐嵩山少林寺釋法如……………三三

⑩〔唐〕 唐嵩山少林寺釋神秀……………三三

⑪尾缺

No. 2839

讚禪門詩 (一卷)

〔金・三六〕

①〔日〕 San-ze-mon-shi

②〔原〕 大英博物館藏燬本 S. 2003 [校] 無

③首缺

No. 2840
三界圖 (一卷) [公・三六]

① [日] San-gai-zu

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2813 [校] 無

③ 首題新加

No. 2841

大佛略懺 (一卷) [公・三六]

① [日] Dai-butsu-ryaku-kan

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 345 [校] 無

③ 尾缺

No. 2842

印沙佛文 (一卷) [公・三六]

① [日] In-sha-butsu-mon

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 863 [校] 無

No. 2843

大悲啓請 (一卷) [公・三六]

① [日] Dai-i-kei-sho

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2660 [校] 無

No. 2844

文殊師利菩薩無相十禮 (一卷) [公・三六]

① [日] Mon-iu-shi-ri-to saisu-mu-so-jū-rai

② [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2212 [校] 無

③ 尾缺

No. 2845

押座文類 (一卷) [公・三六]

① [日] O-za-mon-rui

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2440 [校] 同別本

S. 2440

③ (一) 維摩經押座文 [公・三六]

(三) 三身押坐文 [三六]
(三) 八指押坐文 [三七]
(三) 溫室經講唱押坐文 [三八]

No. 2846

祈願文 (一卷) [公・三六]

① [日] Ki-gan-mon

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 118 [校] 無

③ 首缺、首題新加

No. 2847

祈願文 (一卷) [公・三六]

① [日] Ki-gan-mon

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 118 [校] 無

③ 首缺、首題新加

No. 2848

廻向文 (一卷) [公・三六]

① [日] E-ko-mon

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 1184 [校] 無

③ 首缺、首題新加

No. 2849

大乘四齋日 (一卷) [公・三六]

① [日] Dai-jō-shi-sai-nichi

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2567 [校] 無

No. 2850

地藏菩薩十齋日 (一卷) [公・三六]

① [日] Ji-zō-bo-sai-shi-jū-sai-nichi

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2568 [校] 無

No. 2851

和菩薩成文 (一卷) [公・三六]

① [日] Wa-bo-satsu-kai-mon

① [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

No. 2852

入布薩堂說偈文等 (一卷) [公・三六]

① [日] Nyū-bu-satsu-dō-setsu-ge-mon-tō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2580 [校] 無

No. 2853

布薩文等 (一卷) [公・三六]

① [日] Fu-satsu-mon-tō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2146 [校] 無

③ 首缺

(一) 布薩文 (一) [三六]
(二) 布薩文 (二) [三六]
(三) 毘四華文 [三六]
(四) 行城文 (一) [三六]
(五) 行城文 (二) [三六]
(六) 行軍轉經文 [三六]
(七) 轉經文 [三六]
(八) 置傘文 (一) [三六]
(九) 置傘文 (二) [三六]
(十) 傘置文 (一) [三六]

No. 2854

禮懺文 (一卷) [公・三六]

① [日] Rai-san-mon

② [原] 關西二年寫中村不折藏燬本 [校] 無

No. 2855

禮懺文 (一卷) [公・三六]

① [日] Rai-san-mon

② [原] 中村不折藏燬本 [校] 無

No. 2856

禮懺文 (一卷) [公・三六]

- ①〔日〕 Rai-shi-mon
②〔原〕大英博物館藏燼本 S. 2864 [校] 無
③首尾缺、首題新加

No. 2857 索法號義書諷誦文 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Saku-ho-gō-shen-fu-jen
②〔原〕大英博物館藏燼本 S. 350 [校] 無

No. 2858 大目乾連冥間救母變文并圖 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Dai-moku-ken-en-myo-ken-gu-mo-hen-mon-tarabi-ni-za 大目乾連變文
②〔原〕大英博物館藏燼本 [校] 無

No. 2859 惠遠外傳 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 E-on-geden
②〔原〕大英博物館藏燼本 S. 249 [校] 無
③首缺、首題新加

No. 2860 府君存惠傳 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Fu-kun-zon-ne-den
②〔原〕大英博物館藏燼本 S. 289 [校] 無

No. 2861 泉州千佛新著諸祖師頌 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Sen-shi-sen-bun-shi-sho-sho-so-si-ju
②〔原〕大英博物館藏燼本 S. 1685 [校] 無
③〔一〕初祖大迦葉尊者 三三六
④〔二〕祖阿難尊者 三三六
⑤〔三〕祖商那和修尊者 三三六
⑥〔四〕祖優波鞠多尊者 三三六

- (五) 第五祖提多迦尊者 三三六
(六) 第六祖彌迦 三三六
(七) 第七祖婆須蜜尊者 三三六
(八) 第八祖佛陀提尊者 三三六
(九) 第九祖伏陀蜜尊者 三三六
(十) 第十祖瞿尊者 三三六
(十一) 第十一祖富那夜尊者 三三六
(十二) 第十二祖馬鳴菩薩尊者 三三六
(十三) 第十三祖迦毘羅尊者 三三六
(十四) 第十四祖龍樹菩薩尊者 三三六
(十五) 第十五祖迦那提尊者 三三六
(十六) 第十六祖羅睺羅尊者 三三六
(十七) 第十七祖僧迦羅提尊者 三三六
(十八) 第十八祖耶舍尊者 三三六
(十九) 第十九祖鳩摩羅多尊者 三三六
(二十) 第二十祖闍夜多尊者 三三六
(二十一) 第二十一祖婆修槃頭尊者 三三六
(二十二) 第二十二祖摩訶羅尊者 三三六
(二十三) 第二十三祖轉動尊者 三三六
(二十四) 第二十四祖師子尊者 三三六
(二十五) 第二十五祖婆舍斯多尊者 三三六
(二十六) 第二十六祖不如蜜多尊者 三三六
(二十七) 第二十七祖般若多羅尊者 三三六
(二十八) 第二十八祖唐土六代祖師第一達摩祖師 三三六
(二十九) 第二十九祖惠可大師 三三六
(三十) 第三十祖僧璨大師 三三六
(三十一) 第三十一祖道信大師 三三六
(三十二) 第三十二祖弘忍大師 三三六
(三十三) 第三十三祖惠能大師 三三六
(三十四) 第三十四祖南嶽和尙 三三六
(三十五) 第三十五祖古州行司和尙 三三六
(三十六) 第三十六祖國師惠忠和尙 三三六
(三十七) 第三十七祖石頭和尙 三三六
(三十八) 第三十八祖江西馬和尙 三三六

No. 2862 大蕃沙州釋門教法和尙洪智修功德記 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Dai-ban-sha-shu-ryaku-mon-kyō-dō-shō-gō-ben-shu-ka-doku-ki
②〔原〕大英博物館藏燼本 S. 779 [校] 無

No. 2863 王梵志詩集 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Ō-hon-shi-shi-shū
②〔原〕大英博物館藏燼本 S. 778 [校] 無

No. 2864 進旨 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Shin-shi
②〔原〕大英博物館藏燼本 [校] 無

No. 2865 護身命經 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Go-shin-myo-kyō 救護身命經
②〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燼本 P. 2340 [校] 無
③cf. No. 2866 護身命經

No. 2866 護身命經 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Go-shin-myo-kyō
②〔原〕中村不折藏燼本 [校] 無
③cf. No. 2865 護身命經
④首缺

No. 2867 慈仁門八十種好經 (一卷) [金・三三六]

- ①〔日〕 Ji-nin-mon-hachi-jū-shū-gō-kyō
②〔原〕石山寺藏寫本 [校] 無

No. 2868

決罪幅經 (二卷) [金・三六]

① [日] Katsu-zai-fuku-kyō

② [原] 中村不折藏燬本 [校] 無

No. 2869

妙好寶車經 (一卷) [金・三四]

① [日] Myō-gō-hō-sha-kyō

② [原] 中村不折藏燬本 [校] 無

No. 2870

像法決疑經 (一卷) [金・三五]

① [日] Za-bō ketsu-gi-kyō

② [原] 日本大藏經本 [校] 正倉院聖語藏燬本

No. 2871

大通方廣懺悔滅罪莊嚴成就經 (一卷) [金・三六]

① [日] Dai-tō-hō kō-sai-ge-meisu zai-shō-gō-jō-jō-kyō

② [原] 參上日本大藏經本，卷中大谷大學藏燬本，卷下知恩院藏燬本 [校] 卷上中無，卷下大英博物館藏燬本 S. 1847

No. 2872

妙法蓮華經度量天地品第二十九 (一卷) [金・三五]

① [日] Myō-hō-rangō-kyō-dai-ryō-un-chi-jūn

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 1308 [校] 無

No. 2873

首羅比丘經 (一卷) [金・三五]

① [日] Shura-bi-kyō

② [原] 參上日本大藏經本，卷中大谷大學藏燬本，卷下知恩院藏燬本 [校] 卷上中無，卷下大英博物館藏燬本 S. 1847

③ [原] 參上日本大藏經本，卷中大谷大學藏燬本，卷下知恩院藏燬本 [校] 卷上中無，卷下大英博物館藏燬本 S. 1847

④ 校本首缺

No. 2874

小法滅盡經 (一卷) [金・三六]

① [日] Shō-hō-meishin-kyō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2109 [校] 無

③ [原] 大英博物館藏燬本 S. 2109 [校] 無

④ [原] 大英博物館藏燬本 S. 2109 [校] 無

⑤ [原] 大英博物館藏燬本 S. 2109 [校] 無

⑥ [原] 大英博物館藏燬本 S. 2109 [校] 無

① [原] 大英博物館藏燬本 S. 2697 [校] 無

No. 2875

大方廣華嚴十惡品經 (一卷) [金・三六]

① [日] Dai-hō-hō ke-gon-jū-aku-hōn-gyō

② [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

③ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

④ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑤ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑥ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑦ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑧ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑨ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑩ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑪ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑫ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑬ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑭ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑮ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑯ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑰ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑱ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑲ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

⑳ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉑ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉒ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉓ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉔ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉕ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉖ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉗ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉘ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉙ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉚ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉛ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

㉜ [原] 大英博物館藏燬本 [校] 無

No. 2879

普賢菩薩說證明經 (一卷) [金・三六]

① [日] Pu-ge-n bo-satsu-setsu-gyō-myō-kyō

② [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

③ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

④ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑤ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑥ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑦ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑧ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑨ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑩ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑪ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑫ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑬ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑭ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑮ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑯ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑰ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑱ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑲ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

⑳ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉑ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉒ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉓ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉔ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉕ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉖ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉗ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉘ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉙ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉚ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉛ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉜ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉝ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

㉞ [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2186 [校] 本因釋，香火本國經

①〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2617 [校] 同別本
②校本首缺

No. 2883
法王經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Ho-o-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 [校] 無
③首缺

No. 2884
大威儀請問 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Dai-gi-shō-mon
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 1082 [校] 無

No. 2885
佛性海藏智慧解脫破心相經 (二卷) [卷・三二]

①〔日〕Butsu-shō-kai-zō-chi-e-ge-datsu-ha-shin-sō-kyō 佛性海藏經・智慧海藏經
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2169 S. 438 [校] 同別本 S. 104

③校本卷上缺

No. 2886
佛爲心王菩薩說投陀經卷上 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Butsu-i-shin-nō-bo-satsu-setsu-tō-da-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2474 [校] 無

No. 2887
父母恩重經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Ba-mo-on-jō-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2084 [校] 帶同別本 S. 130 ③中村不折藏燬本

④乙本首缺

No. 2888
延壽命經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕En-jū-myō-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2428 [校] 無

No. 2889
續命經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Zoku-myō-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 1215 [校] 無

No. 2890
如來成道經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Nyōrai-jō-dō-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 1082 [校] 無
③首缺

No. 2891
山海慧菩薩經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕San-kai-e-ho-satsu-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 [校] 無
③〔一〕河彌陀佛覺諸大衆觀身經解脫品第一 [校] 無
④〔二〕菩薩見佛國往生品第一 [校] 無

No. 2892
現報當受經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Gen-pō-tō-jō-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2076 [校] 無
③首缺

No. 2893
大辨邪正經 (一卷) [卷・三〇]

①〔日〕Dai-ban-jō-shō-kyō 如來大辨邪正義深密藏經
②〔原〕佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2263 [校] 無

⑤〔一〕法門品 [校] 〇

〔二〕地菩薩品 [校] 〇

〔三〕起請品 [校] 〇

〔四〕六種見緣品 [校] 〇

〔五〕修道品 [校] 〇

〔六〕大利益品 [校] 〇

〔七〕決疑品 [校] 〇

〔八〕大辨邪正法門品 [校] 〇

〔九〕三十二相品 [校] 〇

〔十〕八十種好品 [校] 〇

〔十一〕校量功德品 [校] 〇

No. 2894
三厨經 (一卷) [卷・三二]

①〔日〕San-chū-kyō
②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2673 S. 2680 [校] 無

No. 2895

要行捨身經 (一卷) [卷・三二]

①〔日〕Yō-gyō-sha-shin-kyō
②〔原〕龍谷大學藏燬本 [校] 大英博物館藏燬本 S. 2044

No. 2896

示所犯者瑜伽法鏡經 (一卷) [卷・三二]

①〔日〕Ji-shō-hon-sha-yū-ga-hōk-kyō-kyō
②〔原〕矢吹慶輝著三階教之研究所載大英博物館藏燬本 S. 2428 [校] 無
③〔一〕瑜伽法鏡經常施菩薩所問品第三 [校] 〇

No. 2897
天地八陽神呪經 (一卷) [卷・三二]

①〔日〕Ten-chi-hachi-yō-shin-jū-kyō
②〔原〕日本大藏經本 [校] 大英博物館藏燬本 S. 127

●校本首缺

No. 2898

高王觀世音經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Ka-o-kwan-ze-shin-kyo

② [原] 大日本藏經本 [校] 光武二年刊本

No. 2899

妙法蓮華經馬明菩薩品第三十 (一卷)

[公・四三]

① [日] Myo-ho-ren-ge-kyo-me-myo-ho-satsu-hon

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2784 [校] 無

No. 2900

齊法清淨經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Sai-ho-sho-j-kyo

② [原] 龍谷大學藏燬本 [校] 無

No. 2901

法句經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Hok-ku-kyo

② [原] 中村不折藏燬本 [校] 大英博物館藏燬本 S. 3021

③ (一) 諸菩薩離心覺序品

(二) 不壞諸法善說諸緣品

(三) 觀變性空證實際品

(四) 觀三處空得菩提品

(五) 親近真善知識品

(六) 三十二種譬喻善知識品

(七) 寶明聽衆等悲不自勝品

(八) 普光莊嚴菩薩等證信品

(九) 煩惱即菩提品

(十) 求善知識不惜內外壽命嫌疑品

(十一) 普光問如來慈愍答品

(十二) 忍即爲寶明校記品

(三) 傳持品

(四) 護經如眼軍喪身命不念品

③ cf. No. 2902 法句經疏

●校本首缺

No. 2902

法句經疏 (一卷)

[公・四三]

① [日] Hok-ku-kyo-shu

② [原] 佛蘭西國民圖書館藏燬本 P. 2825 [校] 無

③ cf. No. 2901 法句經

No. 2903

無量壽教經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Mu-ryo-dai-j-kyo-gyo

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 1627 [校] 無

●首缺

No. 2904

七千佛神符經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Shichi-sen-butsu-shin-pu-kyo

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2708 [校] 無

●首缺

No. 2905

現在十方千五百佛名並雜佛同號 (一卷)

[公・四三]

① [日] Gen-zai-jip-pi-sen-go-hyaku-butsu-myō-narabini-zō-butsu-dō-go

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2180 [校] 無

●首缺

No. 2906

三萬佛同根本神祕之印並法龍種上尊

王佛法 (一卷)

[公・四三]

① [日] San-man-butsu-dō-kon-pōr-sin-pi-no-in-

narabini-ho-ryū-shū-jō-son-nō-bup-pō

① [原] 大英博物館藏燬本 S. 2438 [校] 無

●首尾缺

No. 2907

普賢菩薩行願王經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Fu-ken-do-satsu-gyō-gan-no-kyo

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2361 [校] 同別本 S. 2824

No. 2908

大方廣佛華嚴經普賢菩薩行願王品 (一卷)

[公・四三]

① [日] Dai-hō-kō-huatsu-ke-gon-kyō-fu-ken-to-satsu-gyō-gan-nō-hon

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 2384 [校] 無

No. 2909

地藏菩薩經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Ji-zō-bō-satsu-kyō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 197 [校] 無

No. 2910

金有陀羅尼經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Kon-u-da-ra-ni-kyō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 494 [校] 無

No. 2911

讚僧功德經 (一卷)

[公・四三]

① [日] San-shō-kō-doku-kyō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 632 [校] 無

No. 2912

無常三序經 (一卷)

[公・四三]

① [日] Mu-jō-san-kei-kyō

② [原] 大英博物館藏燬本 S. 133 [校] 無

No. 2913

七女觀經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Shichi-nyo-kwan-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 1548 [校] 無

No. 2914

觀經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Kwan-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2585 [校] 無

No. 2915

救諸衆生一切苦難經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Qū-shū-shū-jō-is-sai-ku-nan-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 136 [校] 無

No. 2916

勸善經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Kwanzen-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 417 [校] 無

No. 2917 A

新菩薩經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Shin-bo-satsu-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 136 [校] 無

No. 2917 B

新菩薩經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Shin-bo-satsu-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 622 [校] 無

No. 2918

釋家觀化還愚經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Shak-ke-kwan-ge-gen-ku-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 1588 [校] 無

No. 2919

佛母經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕Butsu-mo-kyō

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2084 [校] 無

③尾缺

No. 2920

僧伽和尙欲入涅槃說六度經 (一卷)

【公・四九】

①〔日〕San-kyō-a-o-shō-yoku-nyō-ne-han-satsu-toku-do-kyō 僧伽和尙經

②〔原〕大英博物館藏燬本 S. 2764 [校] 無

No. 2921

祕藏記 (一卷)

【圖像・一】

①〔日〕Hi-zō-ki

②〔原〕京都高山寺藏本

③〔一〕兩部曼荼羅(本)

④〔二〕金剛頂經四會(本)

⑤〔三〕四種曼荼羅(本)

⑥〔四〕四種壇法(本)

⑦〔五〕水壇法(本)

⑧〔六〕三部五部三點(本)

⑨〔七〕四智印五智(本)

⑩〔八〕胎金(本)

⑪〔九〕摩訶門(本)

⑫〔一〇〕水喻五智(本)

⑬〔一一〕五明攝五智(本)

⑭〔一二〕觀義(本)

⑮〔一三〕場觀(本)

⑯〔一四〕淨菩提心觀(本)

⑰〔一五〕三平等(本)

⑱〔一六〕三解(本)

⑲〔一七〕四無量(本)

⑳〔一八〕三平等(本)

〔一九〕字義(本)

〔二〇〕種子(本)

〔二一〕文字(本)

〔二二〕五字(本)

〔二三〕曼字(本)

〔二四〕毘盧經(本)

〔二五〕境界(本)

〔二六〕如虛空(本)

〔二七〕摩訶婆(本)

〔二八〕下方虛空(本)

〔二九〕法身足摩(本)

〔三〇〕眞實義(本)

〔三一〕陀羅尼(本)

〔三二〕曼荼羅(本)

〔三三〕梵漢(本)

〔三四〕梵語(本)

〔三五〕梵字本有(本)

〔三六〕金剛號(本)

〔三七〕沐浴(本)

〔三八〕三句義(本)

〔三九〕略念誦(本)

〔四〇〕華藏(本)

〔四一〕儀軌(本)

〔四二〕燒香(本)

〔四三〕金誦引越(本)

〔四四〕六會(本)

〔四五〕闍門(本)

〔四六〕結界(本)

〔四七〕解界(本)

〔四八〕輕露(本)

〔四九〕蓮合(本)

〔五〇〕三業三部(本)

〔五一〕自然智(本)

〔五二〕四分之一(本)

〔五三〕三世千佛(末)

(四)散心(末)	八
(五)十念(末)	八
(六)超十地(末)	八
(七)灌頂(末)	八
(八)祕密(末)	八
(九)加持(末)	八
(十)雲霧(末)	八
(十一)非情成佛(末)	八
(十二)情長觀(末)	八
(十三)降字(末)	八
(十四)不可得義(末)	八
(十五)五種念誦(末)	八
(十六)邪氣魔(末)	八
(十七)金剛妻等(末)	八
(十八)五類天(末)	九
(十九)五智名(末)	九
(二十)五部母主(末)	九
(二十一)二十五部(末)	九
(二十二)三平等(末)	九
(二十三)出場(末)	九
(二十四)金剛等義(末)	九
(二十五)結集(末)	九
(二十六)四身(末)	九
(二十七)八識等(末)	九
(二十八)合蓮花(末)	九
(二十九)釋迦毗盧(末)	九
(三十)三諦(末)	九
(三十一)體宗用(末)	九
(三十二)三科百法(末)	九
(三十三)心觀月輪(末)	九
(三十四)五種法苑五部(末)	九
(三十五)四方四佛(末)	九
(三十六)四續法(末)	九
(三十七)毗盧薩埵(末)	九
(三十八)五忿怒(末)	九

(九)千果多(末)	一〇
(十)解界(末)	一〇
(十一)入智等(末)	一〇
(十二)五佛座(末)	一〇
(十三)本不生(末)	一〇
(十四)五乘(末)	一〇
(十五)有爲無爲(末)	一〇
(十六)六大能成(末)	一〇
(十七)迴向陀羅尼(末)	一一
(十八)密教觀想道場圖(末)	一一
(十九)密教觀想道場圖其	一一
(二十)密教觀想道場圖其	一一
(二十一)密教觀想道場圖其	一一
(二十二)金剛界成身會(末)	一一
(二十三)金剛界大曼荼羅	一一
(二十四)胎藏曼荼羅尊位(末)	一一
(二十五)胎藏曼荼羅大曼荼羅	一一
(二十六)金剛界九會(末)	一二
(二十七)十天(末)	一二
(二十八)寶劫十六尊(末)	一二

No. 292

大悲胎藏普通大曼荼羅中諸尊種子標幟形相聖位諸說不同記(十卷) (圖像・13)

① [日] Dai-ichai-zō-fu-u-shō-dai-man-dō-ra-cha-shō-son-shū ji-byō-jō-kyō-zō-shō-i-shō-sensu-fu-dō-ki 諸說不同記

② 日本(仁和)延長五 A.D. 886-927 真寂撰

③ (原) 嘉應元年寫京都東寺觀智院藏本

④ 一內胎八葉院第一(一) 三

⑤ 九尊座位(一) 三

⑥ 毘盧遮那如來(一) 三

⑦ 寶幢如來(一) 三

⑧ 開敷王如來(一) 三

⑨ 阿彌陀如來(一) 三

⑩ 鼓音如來(一) 三

(六)普賢菩薩(一)	三
(七)文殊師利菩薩(一)	三
(八)觀自在菩薩(一)	三
(九)彌勒菩薩(一)	三
(十)諸座表像(一)	三
(十一)四隅寶瓶(一)	三
(十二)院上界道(一)	三
(十三)如來部壇第二十(一)	三
(十四)一切如來智印(一)	三
(十五)優樓頻螺迦葉(一)	三
(十六)伽耶迦葉(一)	三
(十七)佛眼佛母(一)	三
(十八)七俱胝佛母(一)	三
(十九)大勇猛菩薩(一)	三
(二十)大安樂不空金剛三昧真寶菩薩(一)	三
(二十一)蓮華部壇第二十(一)	三
(二十二)觀自在菩薩(一)	三
(二十三)蓮花部諸君叱利(一)	三
(二十四)多羅菩薩(一)	三
(二十五)多羅使者(一)	三
(二十六)大明白身菩薩(一)	三
(二十七)馬頭觀世音菩薩(一)	三
(二十八)毘理俱那菩薩(一)	三
(二十九)奉教(一)	三
(三十)大勢至菩薩(一)	三
(三十一)蓮花部發生菩薩(一)	三
(三十二)寂留明菩薩(一)	三
(三十三)大吉祥明菩薩(一)	三
(三十四)蓮花部使者(一)	三
(三十五)大吉祥大明菩薩(一)	三
(三十六)藍供養菩薩(一)	三
(三十七)如意輪菩薩(一)	三
(三十八)蓮花部使者(一)	三
(三十九)耶輸陀羅菩薩(一)	三
(四十)蓮花部使者(一)	三

(三) 密堵波大吉祥菩薩(三)	望
(二) 大願求菩薩(三)	望
(三) 蓮花部使者等(三)	望
(三) 白處尊菩薩(三)	望
(三) 大吉變菩薩(三)	望
(三) 蓮花部士女(三)	望
(三) 蓮花部使者(三)	望
(三) 水吉祥菩薩(三)	望
(三) 燒香菩薩(三)	望
(三) 塗香菩薩(三)	望
(三) 不空羼索菩薩(三)	望
(三) 寶供養菩薩(三)	望
(三) 豐財菩薩(三)	望
(三) 蓮花部使者(三)	望
(三) 白身觀世音菩薩(三)	望
(三) 披葉衣菩薩(三)	望
八 金剛部壇第四方(四)	望
(一) 金剛薩埵菩薩(四)	望
(二) 金剛軍吒利(四)	望
(三) 金剛手持金剛(四)	望
(四) 金剛侍女(四)	望
(五) 金剛釣女菩薩(四)	望
(六) 發生金剛部菩薩(四)	望
(七) 持金剛鉢菩薩(四)	望
(八) 金剛使者(四)	望
(九) 金剛奉菩薩(四)	望
(十) 忿怒月嚴菩薩(四)	望
(一) 虛空無垢持金剛(四)	望
(二) 金剛半持金剛菩薩(四)	望
(三) 忿怒持金剛菩薩(四)	望
(四) 金剛使者(四)	望
(五) 虛空無邊超越菩薩(四)	望
(六) 大力金剛(四)	望
(七) 金剛鎖菩薩(四)	望
(八) 金剛鈎菩薩(四)	望

(六) 金剛持菩薩(四)	望
(三) 孫婆菩薩(四)	望
(三) 住無戲論菩薩(四)	望
(三) 金剛輪持金剛菩薩(四)	望
(三) 金剛觀菩薩(四)	望
(四) 擇悅持金剛菩薩(四)	望
(三) 金剛使者(四)	望
(三) 金剛牙菩薩(四)	望
(三) 金剛筆菩薩(四)	望
(三) 離戲論菩薩(四)	望
(三) 金剛童子(四)	望
(三) 金剛使者(四)	望
(三) 持妙金剛菩薩(四)	望
(三) 金剛王菩薩(四)	望
(三) 持金剛利菩薩(四)	望
九 持明使者壇第五方(四)	望
(一) 無動尊金剛(四)	望
(二) 拔折囉呼迦囉金剛(四)	望
(三) 般若波羅蜜菩薩(四)	望
(四) 閼曼德迦菩薩(四)	望
(五) 降三世金剛菩薩(四)	望
十 文殊壇第六方(五)	望
(一) 文殊師利菩薩(五)	望
(二) 觀自在菩薩(五)	望
(三) 普賢菩薩(五)	望
(四) 對護門(五)	望
(五) 對面護門(五)	望
(六) 光網菩薩(五)	望
(七) 寶冠菩薩(五)	望
(八) 無垢光菩薩(五)	望
(九) 月光菩薩(五)	望
(十) 五字文殊菩薩(五)	望
(一) 阿彌多(五)	望
(二) 阿波羅摩多(五)	望
(三) 嚕母囉天(五)	望

(四) 肥者耶(五)	望
(三) 者耶(五)	望
(二) 烏波奢施薩婆(今計設尼)(五)	望
(七) 摩訶(今烏波奢施薩婆使者)(五)	望
(八) 文殊師利使者(今賢德羅)(五)	望
(九) 文殊師利使者女(五)	望
(三) 鈎召使者(五)	望
(三) 此使者摩訶二人(五)	望
(三) 使者衆(五)	望
二 除蓋障壇第七方(六)	望
(一) 賢薩菩薩(五)	望
(二) 施無畏菩薩(五)	望
(三) 破惡趣菩薩(五)	望
(四) 悲愍菩薩(今救護惡)(五)	望
(五) 不思議菩薩(五)	望
(六) 悲愍菩薩(五)	望
(七) 悲發生菩薩(五)	望
(八) 折諸難惱菩薩(五)	望
(九) 日光菩薩(五)	望
三 虛空藏壇第八方(六)	望
(一) 虛空藏菩薩(六)	望
(二) 檀波羅蜜(六)	望
(三) 戒波羅蜜(六)	望
(四) 忍波羅蜜(六)	望
(五) 精進波羅蜜(六)	望
(六) 禪波羅蜜(六)	望
(七) 般若波羅蜜(六)	望
(八) 方便波羅蜜(六)	望
(九) 關波羅蜜(六)	望
(十) 力波羅蜜(六)	望
(一) 智波羅蜜(六)	望
(二) 共發意轉輪菩薩(六)	望
(三) 如來生念處(六)	望
(四) 忿怒鈎觀自在菩薩(六)	望
(五) 不空鈎觀自在(六)	望

(六)千手千眼觀自在菩薩(六)	大	(八)大轉輪佛頂(七)	六	(三)縛斯仙(八)	九
(七)婆蘇仙(八)	大	(九)光聚佛頂(七)	六	(四)婆蘇仙妃(八)	九
(八)功德天(六)	大	(一〇)無量覺佛頂(七)	六	(五)阿詣羅仙(八)	九
(九)無垢逝菩薩(六)	大	(一一)如來悲(七)	六	(六)顯答摩仙(八)	九
(一〇)蘇波胡菩薩(六)	大	(一二)如來藏(七)	六	(七)阿跌哩仙(八)	九
(一一)金剛針菩薩(六)	大	(一三)如來慈(七)	六	(八)毗哩羅仙(八)	九
(一二)蘇悉地羯羅菩薩(六)	大	(一四)如來懷乞底(七)	六	(九)自在女(八)	九
(一三)曼荼羅菩薩(六)	大	(一五)栴檀香臂支佛(七)	六	(一〇)毗紐女(八)	九
(一四)一百八臂金剛藏王菩薩(六)	大	(一六)多摩羅香臂支佛(七)	六	(一一)夜摩女(八)	九
(一五)不空供養菩薩(六)	大	(一七)大目建連(七)	六	(一二)賢瓶(八)	九
(一六)孔雀王母菩薩(六)	大	(一八)須菩提(七)	六	(一三)廣揭(八)	九
(一七)一臂羅刹(六)	大	(一九)迦葉波(七)	六	(一四)二魚(八)	九
(一八)十面觀自在菩薩(六)	大	(二〇)舍利弗(七)	六	(一五)羅摩(八)	九
(一九)不空金剛(六)	大	(二一)如來喜(七)	六	(一六)大主(八)	九
(二〇)金剛軍吒利菩薩(六)	大	(二二)如來捨(七)	六	(一七)阿伽羅伽(八)	九
(二一)金剛將菩薩(六)	大	(二三)白傘蓋佛頂(七)	六	(一八)阿悉多(八)	九
(二二)金剛明王(六)	大	(二四)最勝佛頂轉輪(七)	六	(一九)摩伽(八)	九
(二三)地藏菩薩(六)	大	(二五)高佛頂(七)	六	(二〇)閼錯(八)	九
(二四)寶手菩薩(六)	大	(二六)摧碎佛頂(七)	六	(二一)自記(八)	九
(二五)持地菩薩(六)	大	(二七)如來語(七)	六	(二二)果德(八)	九
(二六)堅固深心菩薩(六)	大	(二八)如來笑(七)	六	(二三)寶恒羅(八)	九
(二七)除蓋障菩薩(六)	大	(二九)闍漢名尊(七)	六	(二四)尼舍佉(八)	九
(二八)寶光菩薩(六)	大	(三〇)如來牙(七)	六	(二五)樂叉持明衆(八)	九
(二九)寶手菩薩(六)	大	(三一)輪輻臂支佛(七)	六	(二六)增長天王(八)	九
(三〇)不空見菩薩(六)	大	(三二)寶輪臂支佛(七)	六	(二七)使者(八)	九
(三一)除一切憂冥菩薩(六)	大	(三三)拘絺羅(七)	六	(二八)難陀龍王(八)	九
(三二)釋迦摩尼(七)	大	(三四)阿難(七)	六	(二九)烏波龍王(八)	九
(三三)虛空藏菩薩(七)	大	(三五)迦旃延(七)	六	(三〇)阿修羅王衆(八)	九
(三四)觀自在菩薩(七)	大	(三六)曼波利(七)	六	(三一)焰摩羅王(八)	九
(三五)無能勝金剛(七)	大	(三七)智拘絺羅(七)	六	(三二)黑闇天女(八)	九
(三六)無能勝妃(七)	大	(三八)供養雲海(七)	六	(三三)信山府君(八)	九
(三七)一切如來寶(七)	大	(三九)重釋迦摩尼兩方諸天(八)	六	(三四)死鬼衆(八)	九
(三八)如來毫相(七)	大	(四〇)火天(八)	六	(三五)鬼衆女(八)	九
		(四一)火天后(八)	六	(三六)鬼衆(八)	九
				(三七)鬼衆(八)	九

(四) 識場天 (10)	一六
(五) 日天 (10)	一六
(六) 日天后 (10)	一六
(七) 微闍耶 (10)	一六
(八) 帝釋天 (10)	一六
(九) 牛門天 (10)	一六
(十) 守門天女 (10)	一六
(十一) 守門天女 (10)	一六
(十二) 手門天 (10)	一六
(十三) 提頭賴吒天主 (10)	一六
(十四) 大梵天 (10)	一六
(十五) 作者 (10)	一六
(十六) 木者 (10)	一六
(十七) 鳥頭 (10)	一六
(十八) 米頭 (10)	一六
(十九) 服財 (10)	一六
(二十) 增益 (10)	一六
(二十一) 不樂 (11)	一六
(二十二) 牛密 (13)	一六
(二十三) 羊 (10)	一六
(二十四) 夫婦 (10)	一六
(二十五) 智慧 (10)	一六
(二十六) 流星 (10)	一六
(二十七) 露 (10)	一六
(二十八) 日天 (10)	一六
(二十九) 日天眷屬 (10)	一六

No. 2923

胎藏界曼荼羅七十四問 (一卷)

〔圖像・114〕

- ①〔日〕 Tai-zō-kai-man-da-shō-hō-jō-shi-mon
- ②日本 (仁和) 延長 5 A.D. 886—927 真寂撰
- ③〔原〕 觀應二年寫京都東寺觀智院藏本
- No. 2924
- 石山七集 (四卷)
- 〔圖像・115〕

①〔日〕 Isai-jama-hō-shō	
②日本 (寛平) 二天曆 5 A.D. 860—983 淳祐撰	
③〔原〕 高野山寶壽院藏本	
④一 中臺八聖院 (上本)	一七
(一) 大日如來 (上本)	一七
(二) 寶幢如來 (上本)	一七
(三) 開敷花王如來 (上本)	一七
(四) 阿彌陀如來 (上本)	一七
(五) 天鼓音如來 (上本)	一七
(六) 普賢菩薩 (上本)	一七
(七) 觀自在菩薩 (上本)	一七
(八) 文殊師利菩薩 (上本)	一七
(九) 彌勒菩薩 (上本)	一七
(十) 東方一重 (上本)	一七
(一) 七俱胝佛母 (上本)	一七
(二) 佛眼佛母 (上本)	一七
(三) 伽耶迦葉 (上本)	一七
(四) 一切如來智印 (上本)	一七
(五) 優樓頻螺迦葉 (上本)	一七
(六) 大勇猛菩薩 (上本)	一七
(七) 大安樂不空菩薩 (上本)	一七
⑤ 西第一重 (上本)	一七
(一) 無動尊菩薩 (上本)	一七
(二) 聖三世菩薩 (上本)	一七
(三) 般若波羅蜜菩薩 (上本)	一七
(四) 闍婆德迦菩薩 (上本)	一七
(五) 降三世菩薩 (上本)	一七
⑥ 北第一重 (上本)	一七
(一) 馬頭明王菩薩 (上本)	一七
(二) 大明白身菩薩 (上本)	一七
(三) 多羅尊菩薩 (上本)	一七
(四) 多羅尊使者 (上本)	一七
(五) 觀自在菩薩 (上本)	一七
(六) 蓮華軍荼利 (上本)	一七
(七) 毘哩俱胝菩薩 (上本)	一七

(八) 奉教使者 (上本)	一七
(九) 大勢至菩薩 (上本)	一七
(十) 蓮華部使者 (上本)	一七
(一) 蓮華部發生菩薩 (上本)	一七
(二) 寂留明菩薩 (上本)	一七
(三) 大吉祥明菩薩 (上本)	一七
(四) 蓮華部士女 (上本)	一七
(五) 大吉祥大明菩薩 (上本)	一七
(六) 寶供養 (上本)	一七
(七) 如意輪菩薩 (上本)	一七
(八) 寶供養 (上本)	一七
(九) 耶輸陀羅菩薩 (上本)	一七
(十) 蓮華部使者 (上本)	一七
(一) 宰塔波大吉祥菩薩 (上本)	一七
(二) 蓮華使者 (上本)	一七
(三) 大隨求菩薩 (上本)	一七
(四) 白處尊菩薩 (上本)	一七
(五) 大吉祥變菩薩 (上本)	一七
(六) 使者 (上本)	一七
(七) 水吉祥菩薩 (上本)	一七
(八) 塗香菩薩 (上本)	一七
(九) 燒香菩薩 (上本)	一七
(十) 不空顯來菩薩 (上本)	一七
(一) 寶財菩薩 (上本)	一七
(二) 使者 (上本)	一七
(三) 白身觀世音 (上本)	一七
(四) 被紫衣菩薩 (上本)	一七
⑦ 南第一重 (上本)	一七
(一) 忿怒月顯菩薩 (上本)	一七
(二) 金剛華菩薩 (上本)	一七
(三) 持金剛鋒菩薩 (上本)	一七
(四) 金剛鉤女菩薩 (上本)	一七
(五) 金剛使者 (上本)	一七
(六) 金剛薩埵菩薩 (上本)	一七
(七) 大力金剛菩薩 (上本)	一七

(一)金剛軍荼利(上本).....	一四
(二)金剛手持金剛(上本).....	一四
(三)金剛使者(上本).....	一四
(四)金剛使女(上本).....	一四
(五)金剛的女菩薩(上本).....	一四
(六)發生金剛部菩薩(上本).....	一四
(七)住無戲論菩薩(上本).....	一四
(八)金剛持菩薩(上本).....	一四
(九)孫婆菩薩(上本).....	一四
(一〇)金剛王菩薩(上本).....	一四
(一一)金剛鎖菩薩(上本).....	一四
(一二)虛空無邊超越菩薩(上本).....	一四
(一三)金剛華菩薩(上本).....	一四
(一四)忿怒持金剛菩薩(上本).....	一四
(一五)金剛使者(上本).....	一四
(一六)金剛平持金剛菩薩(上本).....	一四
(一七)虛空無垢持金剛菩薩(上本).....	一四
(一八)持金剛利菩薩(上本).....	一四
(一九)等妙金剛菩薩(上本).....	一四
(二〇)離戲論菩薩(上本).....	一四
(二一)金剛使者(上本).....	一四
(二二)金剛分菩薩(上本).....	一四
(二三)憐悅持金剛菩薩(上本).....	一四
(二四)金剛銳菩薩(上本).....	一四
(二五)金剛輪持金剛菩薩(上本).....	一四
(二六)大釋迦院(上本).....	一四
(二七)供養雲海菩薩(上本).....	一四
(二八)智術綿綿(上本).....	一四
(二九)愛波離(上本).....	一四
(三〇)迦麻延(上本).....	一四
(三一)阿難陀(上本).....	一四
(三二)拘絺羅(上本).....	一四
(三三)寶相臂支佛(上本).....	一四
(三四)輪轉臂支佛(上本).....	一四

(一)如來牙菩薩(上本).....	一五
(二)如來笑(上本).....	一五
(三)如來語(上本).....	一五
(四)如來舌(上本).....	一五
(五)摧破佛頂(上本).....	一五
(六)高佛頂(上本).....	一五
(七)最勝佛頂(上本).....	一五
(八)勝佛頂(上本).....	一五
(九)白傘蓋佛頂(上本).....	一五
(一〇)釋迦牟尼佛(上本).....	一五
(一一)無能勝(上本).....	一五
(一二)無能勝妃(上本).....	一五
(一三)觀自在菩薩(上本).....	一五
(一四)虛空藏(上本).....	一五
(一五)如來寶(上本).....	一五
(一六)如來毫相(上本).....	一五
(一七)大轉佛頂(上本).....	一五
(一八)光聚佛頂(上本).....	一五
(一九)無量變轉輪佛頂(上本).....	一五
(二〇)如來悲(上本).....	一五
(二一)如來慈(上本).....	一五
(二二)如來慈(上本).....	一五
(二三)如來慈(上本).....	一五
(二四)如來慈(上本).....	一五
(二五)如來慈(上本).....	一五
(二六)如來慈(上本).....	一五
(二七)如來慈(上本).....	一五
(二八)如來慈(上本).....	一五
(二九)如來慈(上本).....	一五
(三〇)如來慈(上本).....	一五
(三一)如來慈(上本).....	一五
(三二)如來慈(上本).....	一五
(三三)如來慈(上本).....	一五
(三四)如來慈(上本).....	一五
(三五)如來慈(上本).....	一五
(三六)如來慈(上本).....	一五
(三七)如來慈(上本).....	一五
(三八)如來慈(上本).....	一五
(三九)如來慈(上本).....	一五
(四〇)如來慈(上本).....	一五
(四一)如來慈(上本).....	一五
(四二)如來慈(上本).....	一五
(四三)如來慈(上本).....	一五
(四四)如來慈(上本).....	一五
(四五)如來慈(上本).....	一五
(四六)如來慈(上本).....	一五
(四七)如來慈(上本).....	一五
(四八)如來慈(上本).....	一五
(四九)如來慈(上本).....	一五
(五〇)如來慈(上本).....	一五
(五一)如來慈(上本).....	一五
(五二)如來慈(上本).....	一五
(五三)如來慈(上本).....	一五
(五四)如來慈(上本).....	一五
(五五)如來慈(上本).....	一五
(五六)如來慈(上本).....	一五
(五七)如來慈(上本).....	一五
(五八)如來慈(上本).....	一五
(五九)如來慈(上本).....	一五
(六〇)如來慈(上本).....	一五
(六一)如來慈(上本).....	一五
(六二)如來慈(上本).....	一五
(六三)如來慈(上本).....	一五
(六四)如來慈(上本).....	一五
(六五)如來慈(上本).....	一五
(六六)如來慈(上本).....	一五
(六七)如來慈(上本).....	一五
(六八)如來慈(上本).....	一五
(六九)如來慈(上本).....	一五
(七〇)如來慈(上本).....	一五
(七一)如來慈(上本).....	一五
(七二)如來慈(上本).....	一五
(七三)如來慈(上本).....	一五
(七四)如來慈(上本).....	一五
(七五)如來慈(上本).....	一五
(七六)如來慈(上本).....	一五
(七七)如來慈(上本).....	一五
(七八)如來慈(上本).....	一五
(七九)如來慈(上本).....	一五
(八〇)如來慈(上本).....	一五
(八一)如來慈(上本).....	一五
(八二)如來慈(上本).....	一五
(八三)如來慈(上本).....	一五
(八四)如來慈(上本).....	一五
(八五)如來慈(上本).....	一五
(八六)如來慈(上本).....	一五
(八七)如來慈(上本).....	一五
(八八)如來慈(上本).....	一五
(八九)如來慈(上本).....	一五
(九〇)如來慈(上本).....	一五
(九一)如來慈(上本).....	一五
(九二)如來慈(上本).....	一五
(九三)如來慈(上本).....	一五
(九四)如來慈(上本).....	一五
(九五)如來慈(上本).....	一五
(九六)如來慈(上本).....	一五
(九七)如來慈(上本).....	一五
(九八)如來慈(上本).....	一五
(九九)如來慈(上本).....	一五
(一〇〇)如來慈(上本).....	一五

(一)顯波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二)方便波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三)般若波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四)淨波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五)精進波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六)忍波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七)戒波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(二九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(三九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(四九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(五九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(六九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(七九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(八九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九一)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九二)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九三)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九四)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九五)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九六)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九七)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九八)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(九九)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六
(一〇〇)檀波羅蜜菩薩(上本).....	一六

(四) 觀自在菩薩(上末) 一六
(五) 普賢菩薩(上末) 一六
(六) 烏波留聲菩薩(上末) 一六
(七) 奉教菩薩(上末) 一六
(八) 文殊師利使者(上末) 一六
(九) 文殊師利使者女(上末) 一六
(一〇) 鈎召使者(上末) 一六
(一一) 使者衆(上末) 一六
(一二) 南方(上末) 一六

(一三) 悲愍菩薩(上末) 一六
(一四) 無畏菩薩(上末) 一六
(一五) 施無畏菩薩(上末) 一六
(一六) 賢護菩薩(上末) 一六
(一七) 不思議菩薩(上末) 一六
(一八) 悲愍菩薩(上末) 一六
(一九) 慈發生菩薩(上末) 一六
(二〇) 折諸煩惱菩薩(上末) 一六
(二一) 日光菩薩(上末) 一六
(二二) 西方(上末) 一六

(一三) 金剛明王菩薩(上末) 一六
(一四) 金剛將菩薩(上末) 一六
(一五) 金剛車菩薩(上末) 一六
(一六) 不空金剛菩薩(上末) 一六
(一七) 不空供養菩薩(上末) 一六
(一八) 孔雀王母(上末) 一六
(一九) 一髻維利王菩薩(上末) 一六
(二〇) 十面觀自在菩薩(上末) 一六
(二一) 北方(上末) 一六

(一) 除蓋障菩薩(上末) 一六
(二) 堅固深心菩薩(上末) 一六
(三) 持地菩薩(上末) 一六
(四) 寶手菩薩(上末) 一六
(五) 地藏菩薩(上末) 一六
(六) 寶光菩薩(上末) 一六
(七) 寶印手菩薩(上末) 一六

(一) 不空見菩薩(上末) 一六
(二) 除一切憂具菩薩(上末) 一六
(三) 外院(上末) 一六
(四) 伊舍那大(上末) 一六
(五) 普面天(上末) 一六
(六) 常醉天(上末) 一六
(七) 器乎天后(上末) 一六
(八) 器乎天(上末) 一六
(九) 堅牢神后(上末) 一六
(一〇) 堅牢神(上末) 一六
(一一) 悲想天(上末) 一六

(一二) 無所有處天(上末) 一六
(一三) 虛空處天(上末) 一六
(一四) 釋處天(上末) 一六
(一五) 日天后(上末) 一六
(一六) 日天(上末) 一六
(一七) 微闍耶(上末) 一六
(一八) 帝釋天(上末) 一六
(一九) 守門天(上末) 一六
(二〇) 守門天女(上末) 一六
(二一) 守門天女(上末) 一六
(二二) 守門天(上末) 一六
(二三) 提頭賴吒大王(上末) 一六

(二四) 木者(上末) 一六
(二五) 作者(上末) 一六
(二六) 烏頭(上末) 一六
(二七) 米迦(上末) 一六
(二八) 財服(上末) 一六
(二九) 增益(上末) 一六
(三〇) 不染(上末) 一六
(三一) 斷牛宮(上末) 一六
(三二) 羊宮(上末) 一六
(三三) 夫婦宮(上末) 一六
(三四) 慧星(上末) 一六
(三五) 霹靂(上末) 一六

(一) 三流泉(上末) 一六
(二) 日天(上末) 一六
(三) 日天眷屬(上末) 一六
(四) 波藍仙妃(上末) 一六
(五) 婆藍大仙(上末) 一六
(六) 火天妃(上末) 一六
(七) 火天(上末) 一六
(八) 阿訶羅仙(上末) 一六
(九) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一〇) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一一) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一二) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一三) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一四) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一五) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一六) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一七) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一八) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一九) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二〇) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二一) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二二) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二三) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二四) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二五) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二六) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二七) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二八) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二九) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三〇) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三一) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三二) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三三) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三四) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三五) 阿訶羅仙(上末) 一六

(一) 三流泉(上末) 一六
(二) 日天(上末) 一六
(三) 日天眷屬(上末) 一六
(四) 波藍仙妃(上末) 一六
(五) 婆藍大仙(上末) 一六
(六) 火天妃(上末) 一六
(七) 火天(上末) 一六
(八) 阿訶羅仙(上末) 一六
(九) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一〇) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一一) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一二) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一三) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一四) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一五) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一六) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一七) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一八) 阿訶羅仙(上末) 一六
(一九) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二〇) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二一) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二二) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二三) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二四) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二五) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二六) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二七) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二八) 阿訶羅仙(上末) 一六
(二九) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三〇) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三一) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三二) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三三) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三四) 阿訶羅仙(上末) 一六
(三五) 阿訶羅仙(上末) 一六

(一) 五淨居天(下本).....	一五	(六) 婆伽大仙(下本).....	一六	(七) 阿修羅衆(下本).....	一六
(二) 伊舍那大印(下本).....	一五	(七) 火天妃(下本).....	一六	(七) 南方焰摩羅王(下本).....	一六
(三) 意度天(下本).....	一五	(八) 火天印(下本).....	一六	(七) 黑闇天女(下本).....	一六
(四) 常醉天(下本).....	一五	(九) 火天后(下本).....	一六	(七) 焰摩后(下本).....	一六
(五) 器乎天(下本).....	一五	(四) 五大仙(下本).....	一六	(七) 奉教官(下本).....	一六
(六) 器乎天后(下本).....	一五	(四) 瞿曇仙(下本).....	一六	(七) 死王(下本).....	一六
(七) 堅牢神后(下本).....	一五	(三) 末達摩(下本).....	一六	(七) 鬼衆女(下本).....	一六
(八) 悲相天(下本).....	一五	(四) 竭伽陀仙(下本).....	一六	(八) 鬼衆(下本).....	一六
(九) 無所有處(下本).....	一五	(四) 轉私仙(下本).....	一六	(八) 摩吉尼衆(下本).....	一六
(一〇) 虛空處天(下本).....	一五	(四) 阿跋哩仙(下本).....	一六	(八) 成就明仙衆(下本).....	一六
(二) 燉處天(下本).....	一五	(四) 尼哩瞿仙(下本).....	一六	(八) 摩尼阿修羅衆(下本).....	一六
(三) 日天后印(下本).....	一五	(四) 彌曼摩仙(下本).....	一六	(八) 阿修羅衆(下本).....	一六
(三) 日天(下本).....	一五	(四) 阿詣羅仙(下本).....	一六	(八) 迦樓羅王(下本).....	一六
(四) 摩利支天(下本).....	一五	(四) 自在女(下本).....	一六	(八) 迦樓羅王(下本).....	一六
(五) 帝釋天(下本).....	一五	(五) 毘紐女(下本).....	一六	(八) 迦樓羅王(下本).....	一六
(六) 東門內(下本).....	一五	(五) 夜摩女(下本).....	一六	(八) 鳩槃荼王(下本).....	一六
(七) 提頭賴吒大王(下本).....	一五	(五) 師子宮(下本).....	一六	(八) 鳩槃荼女(下本).....	一六
(八) 大梵天王(下本).....	一五	(五) 十二眷屬天女宮(下本).....	一六	(八) 羅刹女(下本).....	一六
(九) 梵天妃(下本).....	一五	(五) 神官(下本).....	一六	(八) 羅刹婆(下本).....	一六
(一〇) 作者(下本).....	一五	(五) 羅摩星(下本).....	一六	(八) 同開衆(下本).....	一六
(一〇) 木者(下本).....	一五	(五) 阿伽羅伽女(下本).....	一六	(八) 泥哩帝王及眷屬(下本).....	一六
(一〇) 低頭(下本).....	一五	(五) 大主天(下本).....	一六	(八) 大白在天(下本).....	一六
(一〇) 米濕(下本).....	一五	(五) 尼舍佉(下本).....	一六	(八) 烏婆妃(下本).....	一六
(四) 服財(下本).....	一五	(五) 果德(下本).....	一六	(八) 梵天女(下本).....	一六
(五) 增益(下本).....	一五	(六) 間錯(下本).....	一六	(八) 帝釋天女(下本).....	一六
(六) 不樂(下本).....	一五	(六) 摩訶悉多(下本).....	一六	(八) 鳩摩利(下本).....	一六
(七) 密牛宮(下本).....	一五	(六) 寶恒羅(下本).....	一六	(八) 迦文衆(下本).....	一六
(八) 天妻宮(下本).....	一五	(六) 白記(下本).....	一六	(八) 摩摩救(下本).....	一六
(九) 勝寶宮(下本).....	一五	(六) 摩訶天(下本).....	一六	(八) 日天(下本).....	一六
(一〇) 替星(下本).....	一五	(六) 七曜衆(下本).....	一六	(八) 男人天(下本).....	一六
(一〇) 流星(下本).....	一五	(六) 婆叉持明衆(下本).....	一六	(一〇) 女人天(下本).....	一六
(一〇) 日天子(下本).....	一五	(六) 毘留勒叉大王(下本).....	一六	(一〇) 七曜衆(下本).....	一六
(一〇) 社耶毘社耶印(下本).....	一五	(六) 羅陀龍王(下本).....	一六	(一〇) 月曜(下本).....	一六
(一〇) 婆伽大仙妃(下本).....	一五	(六) 烏婆羅陀龍王(下本).....	一六	(一〇) 騰蜴宮(下本).....	一六
		(七) 阿修羅王(下本).....	一六	(一〇) 弓宮(下本).....	一六

(一六) 摩竭魚宮(下末)……………一六
 (一七) 執曜衆等(下末)……………一六
 (一八) 辰(下末)……………一六
 (一九) 杏(下末)……………一六
 (二〇) 大光(下末)……………一六
 (二一) 對生(下末)……………一六
 (二二) 寂(下末)……………一六
 (二三) 水天眷屬(下末)……………一六
 (二四) 水大(下末)……………一六
 (二五) 對面天(下末)……………一六
 (二六) 跋難陀龍王(下末)……………一六
 (二七) 難破天(下末)……………一六
 (二八) 難陀龍王(下末)……………一六
 (二九) 毘樓博叉大王(下末)……………一六
 (三〇) 縛嚧擊(下末)……………一六
 (三一) 嚩嚧擊妃(下末)……………一六
 (三二) 地大(下末)……………一六
 (三三) 那羅延天(下末)……………一六
 (三四) 毘紐天(下末)……………一六
 (三五) 商羯羅天(下末)……………一六
 (三六) 妙音天(下末)……………一六
 (三七) 鳩摩羅天(下末)……………一六
 (三八) 月天妃(下末)……………一六
 (三九) 二十八宿印(下末)……………一六
 (四〇) 鼓天(下末)……………一六
 (四一) 歌天(下末)……………一六
 (四二) 樂天(下末)……………一六
 (四三) 歌天女(下末)……………一六
 (四四) 風天(下末)……………一六
 (四五) 風天妃眷屬(下末)……………一六
 (四六) 風天妃眷屬(下末)……………一六
 (四七) 摩竭羅伽乃至風天眷屬(下末)……………一六
 (四八) 光音天(下末)……………一六
 (四九) 大光音天(下末)……………一六
 (五〇) 兜率多天衆(下末)……………一六

(四一) 他化持鬘天衆(下末)……………一六
 (四二) 他化自在天衆(下末)……………一六
 (四三) 成就明王仙衆(下末)……………一六
 (四四) 摩竭羅伽衆(下末)……………一六
 (四五) 樂天(下末)……………一六
 (四六) 音樂天(下末)……………一六
 (四七) 歌天(下末)……………一六
 (四八) 明王女(下末)……………一六
 (四九) 帝釋天(下末)……………一六
 (五〇) 北門(下末)……………一六
 (五一) 俱毘羅天(下末)……………一六
 (五二) 俱毘羅女(下末)……………一六
 (五三) 烏波難陀(下末)……………一六
 (五四) 難陀龍王(下末)……………一六
 (五五) 北方毘沙門天王(下末)……………一六
 (五六) 吉祥功德天(下末)……………一六
 (五七) 諸樂又印(下末)……………一六
 (五八) 成就明仙(下末)……………一六
 (五九) 成就明仙并女(下末)……………一六
 (六〇) 愛財(下末)……………一六
 (六一) 百藥(下末)……………一六
 (六二) 寶鈎(下末)……………一六
 (六三) 寶多羅(下末)……………一六
 (六四) 北方摩訶衆(下末)……………一六
 (六五) 阿濕波(下末)……………一六
 (六六) 滿者(下末)……………一六
 (六七) 賢瓶宮(下末)……………一六
 (六八) 二魚宮(下末)……………一六
 (六九) 羊宮(下末)……………一六
 (七〇) 大白星(下末)……………一六
 (七一) 大戰鬼(下末)……………一六
 (七二) 毘那夜迦(下末)……………一六
 (七三) 摩訶迦羅天(下末)……………一六
 (七四) 伊舍那那妃眞言(下末)……………一六
 (七五) 悉地持明仙乃至伊舍那那護方神(下末)……………一六

金剛界七集(二卷)

No. 2925

〔圖像・二九〕

①〔日〕Kongō-kai-shichu

②日本(寬平十一年曆A.D. 890—903)淳祐撰

③〔原〕元祿五年寫高野山金剛三昧院藏本

④一成身會(上)……………一六

⑤大日(上)……………一六

⑥阿闍佛(上)……………一六

⑦寶生佛(上)……………一六

⑧阿彌陀(上)……………一六

⑨不空成就佛(上)……………一六

⑩金剛波羅蜜(上)……………一六

⑪寶波羅蜜菩薩(上)……………一六

⑫法波羅蜜菩薩(上)……………一六

⑬羯磨波羅蜜菩薩(上)……………一六

⑭金剛薩埵(上)……………一六

⑮金剛王菩薩(上)……………一六

⑯愛菩薩(上)……………一六

⑰喜菩薩(上)……………一六

⑱寶菩薩(上)……………一六

⑲光菩薩(上)……………一六

⑳幢菩薩(上)……………一六

㉑唵菩薩(上)……………一六

㉒法菩薩(上)……………一六

㉓利菩薩(上)……………一六

㉔因菩薩(上)……………一六

㉕靜菩薩(上)……………一六

㉖業菩薩(上)……………一六

㉗護菩薩(上)……………一六

㉘牙菩薩(上)……………一六

㉙華菩薩(上)……………一六

㉚持菩薩(上)……………一六

(三七) 覺菩薩(上).....	一六
(三八) 歡菩薩(上).....	一六
(三九) 舞菩薩(上).....	一六
(四〇) 香菩薩(上).....	一六
(四一) 花菩薩(上).....	一六
(四二) 燈菩薩(上).....	一六
(四三) 樂菩薩(上).....	一六
(四四) 鈎菩薩(上).....	一六
(四五) 索菩薩(上).....	一六
(四六) 鎖菩薩(上).....	一六
(四七) 鈴菩薩(上).....	一六
(四八) 四大神(上).....	一六
イ 地神(上).....	一六
ロ 水大神(上).....	一六
ハ 火神(上).....	一六
ニ 風神(上).....	一六
三 羯磨會(上).....	一六
賢劫十六大菩薩.....	一六
(一) 慈氏菩薩(上).....	一六
(二) 不空見(上).....	一六
(三) 除蓋障菩薩(上).....	一六
(四) 除憂暗(下).....	一六
(五) 香象(下).....	一六
(六) 大精進(下).....	一六
(七) 金剛幢(下).....	一六
(八) 智幢(下).....	一六
(九) 無量光(下).....	一六
(一〇) 賢護大菩薩(下).....	一六
(一一) 網明(下).....	一六
(一二) 月光(下).....	一六
(一三) 無盡意(下).....	一六
(一四) 文殊(下).....	一六
(一五) 金剛藏(下).....	一六
(一六) 普賢(下).....	一六
(外部一一八).....	一六

(一) 那羅延天(下).....	一六
(二) 拘摩羅天(下).....	一六
(三) 金剛摧天(下).....	一六
(四) 梵天(下).....	一六
(五) 帝釋天(下).....	一六
(六) 日天(下).....	一六
(七) 月天(下).....	一六
(八) 金剛食天(下).....	一六
(九) 喜星(下).....	一六
(一〇) 熒惑(下).....	一六
(一一) 羅刹天(下).....	一六
(一二) 風天(下).....	一六
(一三) 金剛衣天(下).....	一六
(一四) 火天(下).....	一六
(一五) 毘沙門(下).....	一六
(一六) 金剛面天(下).....	一六
(一七) 殊曇天(下).....	一六
(一八) 金剛調伏天(下).....	一六
(一九) 毘那夜迦天(下).....	一六
(二〇) 水天(下).....	一六
■ 供養會(下).....	一六
■ 四印會(下).....	一六
■ 三印會(下).....	一六
■ 理趣會(下).....	一六
■ 降三世會(下).....	一六
■ 降三世三昧耶會(下).....	一六
■ 降三世三昧耶會(下).....	一六

(一) 日本(承平)——直弘元 A.D. 984—1004) 真興撰	
(二) 原 久安二年(京都東寺寶菩提院藏本)	
No. 2928	
胎藏要義 (一卷) [圖像・三三]	
(一) 日本(承平)——直弘元 A.D. 984—1004) 定深撰	
(二) 原 京都高山寺藏本	
No. 2929	
兩部曼荼羅對辨抄 (二卷) [圖像・三三]	
(一) 日本(萬壽)——永久三 A.D. 1024—1115) 濟通撰	
(二) 原 大治四年(京都高山寺藏本)	
No. 2930	
胎藏界四重曼荼羅略問答 (一卷) [圖像・三三]	
(一) 日本(萬壽)——永久三 A.D. 1024—1115) 濟通撰	
(二) 原 壽永二年(京都東寺觀智院藏本)	
No. 2931	
九會祕要抄 (一卷) [圖像・三三]	
(一) 日本(康和)——A.D. 1102) 隱	
(二) 原 京都高山寺藏本	
No. 2932	
兩部曼荼羅功德略抄 (一卷) [圖像・三三]	
(一) 日本(嘉保)——康治三 A.D. 1095—1143) 覺鏡撰	
(二) 原 仁平元年(京都高山寺藏本)	

大悲胎藏曼荼羅說現圖所傳決明鈔

(一卷未完) [圖像・三]

① [口] Da-bi-tai-za-man-da-ra-gatsu-gen-zu-sho-
den-ke-shu-myo-sho

② 日本 (平安朝末期) 隆興撰

③ [原] 京都東寺觀智院藏本

④ 中喜八葉(一)

(一) 大日如來(一)

(二) 寶幢如來(一)

(三) 開敷王如來(一)

(四) 阿彌陀如來(一)

(五) 鼓音如來(一)

(六) 普賢菩薩(一)

(七) 文殊師利菩薩(一)

(八) 觀自在菩薩(一)

(九) 彌勒菩薩(一)

(一〇) 四隅寶瓶(一)

(一一) 五色界道(一)

⑤ 第一重上方東如來移壇(一)

(一) 一切如來智印(一)

(二) 優樓頻螺迦葉(一)

(三) 伽耶迦葉(一)

(四) 佛眼佛母(一)

(五) 七俱胝佛母(一)

(六) 大勇猛菩薩(一)

(七) 大安樂不空金剛三昧耶真寶菩薩(一)

⑥ 北方右蓮花部壇第(一)

(一) 觀自在菩薩(一)

(二) 蓮花部軍荼利(一)

(三) 多羅菩薩(一)

(四) 多羅使者(一)

(五) 大明白身菩薩(一)

(六) 馬頭觀世音菩薩(一)

(七) 毘俱吒菩薩(一)

(八) 奉敬(一)

(九) 大勢至菩薩(一)

(一〇) 蓮花部發生菩薩(一)

(一一) 寂留明菩薩(一)

(一二) 大吉祥明菩薩(一)

(一三) 蓮花部使者(一)

(一四) 大吉祥大明菩薩(一)

(一五) 豐供養菩薩(一)

(一六) 如意輪菩薩(一)

(一七) 蓮花部使者(一)

(一八) 耶輸陀羅菩薩(一)

(一九) 蓮花部使者(一)

(二〇) 卒堵波大吉祥菩薩(一)

(二一) 大隨求菩薩(一)

(二二) 蓮花部使者等(一)

(二三) 白處尊菩薩(一)

(二四) 大吉變菩薩(一)

(二五) 蓮花部士女(一)

(二六) 蓮花部使者(一)

(二七) 水吉祥菩薩(一)

(二八) 燒香菩薩(一)

(二九) 空室菩薩(一)

(三〇) 寶供養菩薩(一)

(三一) 豐財菩薩(一)

(三二) 蓮花部使者(一)

(三三) 白身觀世音菩薩(一)

(三四) 杖葉衣菩薩(一)

⑦ 第一重金剛部壇第四(一)

(一) 金剛薩埵菩薩(一)

(二) 金剛軍荼利(一)

(三) 金剛手持金剛(一)

(四) 金剛侍女(一)

(五) 金剛鈎女菩薩(一)

(六) 發生金剛部菩薩(一)

(七) 持金剛鋒菩薩(一)

(八) 金剛使者(一)

(九) 金剛率菩薩(一)

(一〇) 忿怒月輪菩薩(一)

(一一) 虛空無垢持金剛(一)

(一二) 金剛半持金剛菩薩(一)

(一三) 忿怒持金剛(一)

(一四) 金剛使者(一)

(一五) 虛空無邊超越菩薩(一)

(一六) 大力金剛(一)

(一七) 金剛鎧菩薩(一)

(一八) 金剛鈎菩薩(一)

(一九) 金剛持菩薩(一)

(二〇) 攝護菩薩(一)

(二一) 金剛王菩薩(一)

(二二) 住無戲論菩薩(一)

(二三) 金剛持金剛菩薩(一)

(二四) 金剛銳菩薩(一)

(二五) 擇悅持金剛菩薩(一)

(二六) 金剛使者(一)

(二七) 金剛牙菩薩(一)

(二八) 金剛拳菩薩(一)

(二九) 離戲論菩薩(一)

(三〇) 金剛童子(一)

(三一) 金剛使者(一)

(三二) 持妙金剛菩薩(一)

(三三) 金剛王菩薩(一)

⑧ 第一重持明使者壇第五(一)

(一) 無動尊金剛(一)

(二) 拔折離叶迦羅金剛(一)

(三) 般若波羅蜜菩薩(一)

(四) 闍維德迦菩薩(一)

(五) 降三世金剛菩薩(一)

〔附圖〕

(一)中裏八葉(一).....	三八
(二)一切如來智印(一).....	三八
(蓮花部壇)	
(三)多羅使者(一).....	三八
(四)蓮花部使者(一).....	三八
(五)寶供養菩薩(一).....	三八
(六)蓮花部使者(一).....	三八
(七)蓮花部使者(一).....	三八
(八)蓮花部使者等(一).....	三八
(九)蓮花部士女(一).....	三八
(一〇)蓮花部使者(一).....	三八
(一一)燒香菩薩(一).....	三八
(一二)寶供養菩薩(一).....	三八
(一三)蓮花部使者(一).....	三八
(一四)金剛軍荼利(一).....	三八
(一五)金剛侍女(一).....	三八
(一六)金剛使者(一).....	三八
(一七)金剛使者(一).....	三八
(一八)金剛使者(一).....	三八
(一九)大力金剛(一).....	三八
(二〇)金剛鈎菩薩(一).....	三八
(二一)孫婆菩薩(一).....	三八
(二二)金剛使者(一).....	三八
(二三)金剛使者(一).....	三八
(二四)金剛童子(一).....	三八
(二五)金剛王菩薩(一).....	三八
(參照圖像)	
(一)一切如來智印(一).....	三八
(二)多羅使者(一).....	三八
(三)蓮花部使者(一).....	三八
(四)寶供養菩薩(一).....	三八
(五)蓮花部使者(一).....	三八
(六)蓮花部使者(一).....	三八
(七)蓮花部使者等(一).....	三八

(八)蓮花部使者等(一).....	三八
(九)蓮花部士女(一).....	三八
(一〇)蓮花部使者(一).....	三八
(一一)燒香菩薩(一).....	三八
(一二)寶供養菩薩(一).....	三八
(一三)蓮花部使者(一).....	三八
(一四)金剛軍荼利(一).....	三八
(一五)金剛侍女(一).....	三八
(一六)金剛使者(一).....	三八
(一七)金剛使者(一).....	三八
(一八)大力金剛(一).....	三八
(一九)金剛鈎菩薩(一).....	三八
(二〇)孫婆菩薩(一).....	三八
(二一)金剛使者(一).....	三八
(二二)金剛使者(一).....	三八
(二三)金剛童子(一).....	三八
(二四)金剛王菩薩(一).....	三八

No. 2934

〔圖像〕

(一)日本(寶和=A.D. 1181) 興然撰	三八
(二)原(寶和二年著者自筆京都東寺觀智院藏本)	三八
(三)金剛界諸尊	三八
一 中臺佛部輪上五尊(上)	三八
(一)大日如來(上)	三八
(二)金剛波羅蜜菩薩(上)	三八
(三)寶波羅蜜菩薩(上)	三八
(四)法波羅蜜菩薩(上)	三八
(五)羯磨波羅蜜菩薩(上)	三八
二 東方金剛部輪上五尊(上)	三八
(一)阿閼如來(上)	三八
(二)金剛薩埵菩薩(上)	三八
(三)金剛王菩薩(上)	三八

(四)金剛藥菩薩(上)	三八
(五)金剛香菩薩(上)	三八
三 南方寶部輪上五尊(上)	三八
(一)寶生如來(上)	三八
(二)金剛寶菩薩(上)	三八
(三)金剛光菩薩(上)	三八
(四)金剛幢菩薩(上)	三八
(五)金剛笑菩薩(上)	三八
四 西方蓮花部輪上五尊(上)	三八
(一)無量壽如來(上)	三八
(二)金剛法菩薩(上)	三八
(三)金剛利菩薩(上)	三八
(四)金剛因菩薩(上)	三八
(五)金剛語菩薩(上)	三八
五 北方羯磨部輪上五尊(上)	三八
(一)不空成就如來(上)	三八
(二)金剛藥菩薩(上)	三八
(三)金剛護菩薩(上)	三八
(四)金剛牙菩薩(上)	三八
(五)金剛拳菩薩(上)	三八
六 內四供養(下)	三八
(一)金剛嬉戲天女形菩薩(下)	三八
(二)金剛花鬘天女形菩薩(下)	三八
(三)金剛歌詠天女形菩薩(下)	三八
(四)金剛法舞天女形菩薩(下)	三八
七 內院四大天(下)	三八
(一)地天(下)	三八
(二)水天(下)	三八
(三)火天(下)	三八
(四)風天(下)	三八
八 外四供養(下)	三八
(一)金剛焚香侍女菩薩(下)	三八
(二)金剛覺花侍女菩薩(下)	三八
(三)金剛燈明侍女菩薩(下)	三八
(四)金剛塗香侍女菩薩(下)	三八

九四攝菩薩(下)

- (一)守菩提心戶金剛鉤菩薩(下) 三九
- (二)衛護功德戶金剛索菩薩(下) 四〇
- (三)守智慧戶金剛鎖械菩薩(下) 四二
- (四)守精進戶金剛鈴菩薩(下) 四三
- 一〇賢劫十六尊(下) 四四

(東方四菩薩)

- (一)彌勒菩薩(下) 四六
- (二)不空見菩薩(下) 四七
- (三)除憂菩薩(下) 四八
- (四)滅惡菩薩(下) 四九

(南方四菩薩)

- (五)寶象菩薩(下) 五〇
- (六)精進菩薩(下) 五一
- (七)虛空藏菩薩(下) 五二
- (八)智幢菩薩(下) 五三

(西方四菩薩)

- (九)無量光菩薩(下) 五四
- (一〇)寶鏡菩薩(下) 五五
- (一一)網明菩薩(下) 五六
- (一二)月光菩薩(下) 五七

(北方四菩薩)

- (一三)無盡意菩薩(下) 五八
- (一四)辨積菩薩(下) 五九
- (一五)金剛藏菩薩(下) 六〇
- (一六)普賢菩薩(下) 六一
- 二外金剛部二十天(下) 六二

(東方五天)

- (一)那羅延天(下) 六三
- (二)俱摩羅天(下) 六四
- (三)摧碎夜迦天(下) 六五
- (四)梵天(下) 六六
- (五)帝釋天(下) 六七
- (南方五天)
- (六)火天(下) 六八

(七)日天(下)

- (八)金剛食天(下) 六八
- (九)炎魔天(下) 六九
- (一〇)優曇天(下) 七〇
- (西方五天)
- (一一)羅刹主天(下) 七一
- (一二)熾星天(下) 七二
- (一三)金剛夜迦天(下) 七三
- (一四)水天(下) 七四
- (一五)月天(下) 七五

(北方五天)

- (一六)風天(下) 七六
- (一七)金剛面天(下) 七七
- (一八)調伏天(下) 七八
- (一九)多聞天(下) 七九
- (二〇)伊舍那天(下) 八〇
- 三四忿怒(下) 八一

No. 235

現圖曼荼羅四角八葉等事 (一)卷

〔圖像・四角〕

①〔日〕 Gen-zu-man-da-ra-shi-kaku-hachi-yo-to-no-koto

②日本(保安元)建仁二 A.D. 1120—1128 興然撰

③〔原〕建仁二年鳥羽東寺寶菩提院藏本

④(一)八供養壇四角健甕唐事 四三

(二)二十天事 四四

イ 名號 四五

ニ 總攝子 四六

(一)百八等事 四七

(二)五部主部母事 四八

(三)以五智念慈相配五智事 四九

(四)五部次第事 五〇

(五)以降三世爲金剛界辨明王事 五一

(六)金界一曼荼羅配五部事 五二

(九)供養會事

- (一〇)以羯磨三昧大供養三會顯供養分事 四八
- (一一)四印會印言事 四九
- (一二)一印會事 五〇
- (一三)金界大日 五一

イ 名號事

- ニ 隨子事 五二
- ハ 三形事 五三
- ニ 形像事 五四
- ホ 座事 五五
- ヘ 印 五六
- ト 智學印名法界印事 五七
- チ 自在契界印事 五八
- リ 大日降雨事 五九

No. 236

胎金曼荼羅圖 (一)卷

〔圖像・四角〕

①〔日〕 Tai-kon-man-da-ra-zu

②日本(享應元 A.D. 1169)蓮惠集

③〔原〕延慶元年鳥羽野山金剛三昧院藏本

④(一)金剛界曼荼羅 共一 四六

(二)金剛界曼荼羅 共二 四七

(三)中臺八葉院 四八

(四)遍知院 四九

(五)五大院 五〇

(六)除蓋障院 五一

(七)金剛部院 五二

(八)蓮花部院 五三

(九)地藏院 五四

(一〇)文殊院之一 五五

(一一)釋迦院之一 五六

(一二)虛空藏院之一 五七

(一三)蘇悉地院之一 五八

(一四)文殊院之二 五九

(一五)釋迦院之二 六〇

(一) 虛空禪院之一 卷四
(二) 蘇悉地院之一 卷四
(三) 文殊院之三 卷四
(四) 轉運院之三 卷四
(五) 虛空藏院之三 卷四
(六) 蘇悉地院之三 卷四

No. 2937

胎藏界尊號
界尊號
（二卷）

- ① [日] Iai-zō-kai-sōn-gō Kongō-kai-sōn-gō
 ② 日本 (治承五 A.D. 1181) 行要集
 ③ (原) 承久元年爲京都仁和寺藏本
 ④ 一胎藏界尊號

(一) 內胎八葉院第一	四〇
(二) 第一重如來部壇第二	四〇
(三) 蓮花部壇第三	四一
(四) 金剛部壇第四	四二
(五) 持明使者壇第五	四三
(六) 第二重諸菩薩位文殊壇第六	四四
(七) 除蓋障壇第七	四五
(八) 虛空藏壇第八	四六
(九) 地藏壇第九	四七
(一〇) 第三重釋迦壇第十	四八
(一) 第三重釋迦壇南方諸天	四八
(二) 釋迦壇西方諸天	四九
(三) 釋迦壇北東方諸天	五〇
二 金剛界尊號	
(一) 中臺佛部輪上五尊	五一
(二) 東方金剛部輪上五尊	五二
(三) 南方寶部輪上五尊	五三
(四) 西方蓮華部輪上五尊	五四
(五) 北方羯磨部輪上五尊	五五
(六) 內四供養	五五
(七) 外四供養	五五
(八) 四攝菩薩	五五

(九) 寶劫十六尊

東方四菩薩
南方四菩薩
西方四菩薩
北方四菩薩

(一〇) 外金剛部二十天

東方五天
南方五天
西方五天
北方五天

(一一) 四忿怒

(一二) 四印會

(一三) 理趣會

No. 2938

胎藏界大曼荼羅圖 複金剛界大曼荼羅圖 (二卷)

- ① [H] Iar-ō-kar-dan-man-da-ra-zu kon-gō-kai-
du-ma-da-ra-zu
② [原] 建久四年寫滋賀石山寺藏本
〔胎藏界大曼荼羅圖〕
③ (二) 中臺八葉院

(五)蘇悉地院之一……………四六八
(六)文殊院之一……………四六八
(七)釋迦院之一……………四六八
(八)虛空藏院之一……………四六八
(九)蘇悉地院之二……………四六八
(一〇)文殊院之二……………四六八
(一一)釋迦院之三……………四六九
(一二)虛空藏院之三……………四六九
(一三)蘇悉地院之三……………四六九
(一四)外金剛部 東門北勝……………四七〇
(一五)外金剛部 東門南勝……………四七〇
(一六)外金剛部 西門南勝……………四七〇
(一七)外金剛部 西門北勝……………四七〇
(一八)外金剛部 東門北勝……………四七一
(一九)外金剛部 東門南勝……………四七一
(二〇)外金剛部 西門南勝……………四七一
(二一)外金剛部 西門北勝……………四七一
(二二)外金剛部 東門北勝……………四七二
(二三)外金剛部 東門南勝……………四七二
(二四)外金剛部 西門南勝……………四七二
(二五)外金剛部 西門北勝……………四七二
(二六)外金剛部 南門東勝……………四七三
(二七)外金剛部 南門西勝……………四七三
(二八)外金剛部 北門西勝……………四七四
(二九)外金剛部 北門東勝……………四七四
(三〇)四大護院……………四七五

〔金剛界大曼荼羅圖〕

(一)九會圖……………四七七
(二)九會次第異說其一……………四七九
(三)九會次第異說其二……………四八〇
(四)九會次第異說其三……………四八〇
(五)成身會……………四八〇
(六)羯磨會……………四八二
(七)三昧耶會……………四八三
(八)大仙養會……………四八四

(九)四印會	四六
(一〇)一印會	四六
(一一)理趣會	四六七
(一二)降三世會	四六八
(一三)降三世三昧耶會	四六八

(一四)遍智院	四六九
(一五)五大院	四六九
(一六)除蓋障院	四六九
(一七)金剛部院	四六九
(一八)蓮花部院	四六九
(一九)地藏院	四六九
(二〇)蓮花部院	四六九
(二一)金剛部院	四六九
(二二)除蓋障院	四六九
(二三)中臺八葉九尊	四六九

(二四)蓮花部院	四六九
(二五)地藏院	四六九
(二六)蓮花部院	四六九
(二七)金剛部院	四六九
(二八)除蓋障院	四六九
(二九)中臺八葉九尊	四六九

胎藏界大曼荼羅 (一卷) [圖像・五三〇]

No. 2939

①(日) Tai-zō-kai-dai-man-da-ra	
②(原) 建久五年寫經寶石山寺藏本	
③(一)大曼荼羅	五〇五
(二)中臺八葉院	五〇七
(三)遍智院	五〇八
(四)五大院	五〇八
(五)除蓋障院	五〇八
(六)金剛部院	五〇八
(七)蓮花部院	五〇八
(八)遍智院	五〇八
(九)五大院	五〇八
(一〇)除蓋障院	五〇八
(一一)金剛部院	五〇八

(一二)蓮花部院	五一一
(一三)地藏院	五一二
(一四)遍智院	五一三
(一五)文殊院	五一三
(一六)禪觀院	五一三
(一七)虛空藏院	五一三
(一八)蘇悉地院	五一三
(一九)文殊院	五一三
(二〇)禪觀院	五一三
(二一)虛空藏院	五一三
(二二)蘇悉地院	五一三
(二三)文殊院	五一三
(二四)禪觀院	五一三
(二五)虛空藏院	五一三
(二六)蘇悉地院	五一三
(二七)文殊院	五一三
(二八)禪觀院	五一三
(二九)虛空藏院	五一三
(三〇)蘇悉地院	五一三
(三一)文殊院	五一三
(三二)禪觀院	五一三
(三三)虛空藏院	五一三
(三四)蘇悉地院	五一三
(三五)文殊院	五一三
(三六)禪觀院	五一三
(三七)虛空藏院	五一三
(三八)蘇悉地院	五一三
(三九)文殊院	五一三
(四〇)禪觀院	五一三
(四一)虛空藏院	五一三
(四二)蘇悉地院	五一三
(四三)文殊院	五一三
(四四)禪觀院	五一三
(四五)虛空藏院	五一三
(四六)蘇悉地院	五一三
(四七)文殊院	五一三
(四八)禪觀院	五一三
(四九)虛空藏院	五一三
(五〇)蘇悉地院	五一三
(五一)文殊院	五一三
(五二)禪觀院	五一三
(五三)虛空藏院	五一三
(五四)蘇悉地院	五一三
(五五)文殊院	五一三
(五六)禪觀院	五一三
(五七)虛空藏院	五一三
(五八)蘇悉地院	五一三
(五九)文殊院	五一三
(六〇)禪觀院	五一三
(六一)虛空藏院	五一三
(六二)蘇悉地院	五一三
(六三)文殊院	五一三
(六四)禪觀院	五一三
(六五)虛空藏院	五一三
(六六)蘇悉地院	五一三
(六七)文殊院	五一三
(六八)禪觀院	五一三
(六九)虛空藏院	五一三
(七〇)蘇悉地院	五一三
(七一)文殊院	五一三
(七二)禪觀院	五一三
(七三)虛空藏院	五一三
(七四)蘇悉地院	五一三
(七五)文殊院	五一三
(七六)禪觀院	五一三
(七七)虛空藏院	五一三
(七八)蘇悉地院	五一三
(七九)文殊院	五一三
(八〇)禪觀院	五一三
(八一)虛空藏院	五一三
(八二)蘇悉地院	五一三
(八三)文殊院	五一三
(八四)禪觀院	五一三
(八五)虛空藏院	五一三
(八六)蘇悉地院	五一三
(八七)文殊院	五一三
(八八)禪觀院	五一三
(八九)虛空藏院	五一三
(九〇)蘇悉地院	五一三
(九一)文殊院	五一三
(九二)禪觀院	五一三
(九三)虛空藏院	五一三
(九四)蘇悉地院	五一三
(九五)文殊院	五一三
(九六)禪觀院	五一三
(九七)虛空藏院	五一三
(九八)蘇悉地院	五一三
(九九)文殊院	五一三
(一〇〇)禪觀院	五一三

二界圖曼荼羅 (一卷) [圖像・五三〇]

No. 2940

①(日) Ni-kai-zu-man-da-ra	
②(原) 京都東寺寶善提院藏本	
③(一)胎藏界大曼荼羅	五二六
(二)中臺八葉院	五二七
(三)遍智院	五二七
(四)五大院	五二七
(五)除蓋障院	五二七
(六)金剛部院	五二七
(七)蓮花部院	五二七
(八)地藏院	五二七
(九)文殊院	五二七
(一〇)禪觀院	五二七
(一一)虛空藏院	五二七
(一二)蘇悉地院	五二七
(一三)文殊院	五二七
(一四)禪觀院	五二七
(一五)虛空藏院	五二七
(一六)蘇悉地院	五二七
(一七)文殊院	五二七
(一八)禪觀院	五二七
(一九)虛空藏院	五二七
(二〇)蘇悉地院	五二七
(二一)文殊院	五二七
(二二)禪觀院	五二七
(二三)虛空藏院	五二七
(二四)蘇悉地院	五二七
(二五)文殊院	五二七
(二六)禪觀院	五二七
(二七)虛空藏院	五二七
(二八)蘇悉地院	五二七
(二九)文殊院	五二七
(三〇)禪觀院	五二七
(三一)虛空藏院	五二七
(三二)蘇悉地院	五二七
(三三)文殊院	五二七
(三四)禪觀院	五二七
(三五)虛空藏院	五二七
(三六)蘇悉地院	五二七
(三七)文殊院	五二七
(三八)禪觀院	五二七
(三九)虛空藏院	五二七
(四〇)蘇悉地院	五二七
(四一)文殊院	五二七
(四二)禪觀院	五二七
(四三)虛空藏院	五二七
(四四)蘇悉地院	五二七
(四五)文殊院	五二七
(四六)禪觀院	五二七
(四七)虛空藏院	五二七
(四八)蘇悉地院	五二七
(四九)文殊院	五二七
(五〇)禪觀院	五二七
(五一)虛空藏院	五二七
(五二)蘇悉地院	五二七
(五三)文殊院	五二七
(五四)禪觀院	五二七
(五五)虛空藏院	五二七
(五六)蘇悉地院	五二七
(五七)文殊院	五二七
(五八)禪觀院	五二七
(五九)虛空藏院	五二七
(六〇)蘇悉地院	五二七
(六一)文殊院	五二七
(六二)禪觀院	五二七
(六三)虛空藏院	五二七
(六四)蘇悉地院	五二七
(六五)文殊院	五二七
(六六)禪觀院	五二七
(六七)虛空藏院	五二七
(六八)蘇悉地院	五二七
(六九)文殊院	五二七
(七〇)禪觀院	五二七
(七一)虛空藏院	五二七
(七二)蘇悉地院	五二七
(七三)文殊院	五二七
(七四)禪觀院	五二七
(七五)虛空藏院	五二七
(七六)蘇悉地院	五二七
(七七)文殊院	五二七
(七八)禪觀院	五二七
(七九)虛空藏院	五二七
(八〇)蘇悉地院	五二七
(八一)文殊院	五二七
(八二)禪觀院	五二七
(八三)虛空藏院	五二七
(八四)蘇悉地院	五二七
(八五)文殊院	五二七
(八六)禪觀院	五二七
(八七)虛空藏院	五二七
(八八)蘇悉地院	五二七
(八九)文殊院	五二七
(九〇)禪觀院	五二七
(九一)虛空藏院	五二七
(九二)蘇悉地院	五二七
(九三)文殊院	五二七
(九四)禪觀院	五二七
(九五)虛空藏院	五二七
(九六)蘇悉地院	五二七
(九七)文殊院	五二七
(九八)禪觀院	五二七
(九九)虛空藏院	五二七
(一〇〇)蘇悉地院	五二七

胎藏界大曼荼羅圖 (一卷) [圖像・五三一]

No. 2941

①(日) Tai-zō-kai-dai-man-da-ra-zu	
②(原) 應永二十一年寫高野山真別處圓通寺藏本	
(一)外金剛部 南門東	五二九
(二)外金剛部 南門西	五二九
(三)外金剛部 北門西	五二九
(四)外金剛部 北門東	五二九
(五)外金剛部 南門東	五二九
(六)外金剛部 南門西	五二九
(七)外金剛部 北門西	五二九
(八)外金剛部 北門東	五二九
(九)外金剛部 南門東	五二九
(一〇)外金剛部 南門西	五二九
(一一)外金剛部 北門西	五二九
(一二)外金剛部 北門東	五二九

(五)成身會	六三
(六)羯磨會	六三
(七)三昧耶會	六三
(八)大供養會	六三
(九)四印會	六三
(一〇)一印會	六三
(一一)理趣會	六四
(一二)降三世會	六四
(一三)降三世三昧耶會	六五

No. 2345

金剛界九會曼茶羅圖集 (一卷)

【圖像一六六】

① [日] Kon-gō-kai-ku-e-man-da-ra-zu-shū	
② [原] 寬喜二年寫高野山龍光院藏本	六九
③ (一) 祕藏記說九會圖	六九
(二) 祕藏記或本圖	六九
(三) 祕藏記或說圖	六九
(四) 禪林寺和尚傳九會圖	六九
(五) 禪林寺和尚一様圖	六九
(六) 慈覺大師九會圖	六九
(七) 香志房九會圖	六九
(八) 教相抄說九會圖	六九

No. 2346

祕密曼茶羅品圖尊分私記 (一卷)

【圖像一六七】

① [日] Hi-mi-t : man-da-ra-hon-zu-som-hun-shi-ki	
② 日本 (文和 A.D. 1356) 果實撰	
③ [原] 文和五年著者自筆京都東寺觀智院藏本	六九
④ (一) 大日別壇 (上)	六九
(二) 佛部別壇 (上)	六九
(三) 蓮華部別壇 (上)	六九
(四) 馬頭別壇 (上)	六九
(五) 金剛部別壇 (上)	六九

(六) 明王別壇 (上)	六八
(七) 佛母別壇 (上)	六八
(八) 釋迦別壇 (上)	六八
(九) 諸天別壇	六八
(一〇) 大仙別壇 (下)	六八
(一一) 闍摩別壇 (下)	六八
(一二) 洞里底王別壇 (下)	六八
(一三) 縛摩華別壇 (下)	六八
(一四) 天帝釋別壇 (下)	六八
(一五) 日天別壇 (下)	六八
(一六) 月天別壇 (下)	六八
(一七) 文殊菩薩別壇 (下)	六八
(一八) 除蓋障菩薩別壇 (下)	六八
(一九) 地藏菩薩別壇 (下)	六八
(二〇) 虛空藏菩薩別壇 (下)	六八
(二一) 胎十六菩薩圖 (下)	六八

No. 2347

祕密曼茶羅品圖尊分附圖 (一卷)

【圖像一六八】

① [日] Hi-mi-t-man-da-ra-hon-zu-som-hun-fu-zu	
② 日本 (文和 A.D. 1356) 果實集	
③ [原] 京都東寺觀智院藏本	
④ (一) 大日別壇 其一	六六—六七
(二) 大日別壇 其二	六六—六七
(三) 大日別壇 其三	六六—六七
(四) 佛部別壇	六六—六七
(五) 佛部別壇 三重	六六—六七
(六) 蓮華部別壇	六六—六七
(七) 蓮華部別壇 三重	六六—六七
(八) 馬頭別壇 三重	六六—六七
(九) 金剛部別壇	六六—六七
(一〇) 金剛部別壇 三重	六六—六七
(一一) 明王別壇	六六—六七

(一二) 明王別壇 三重	六八
(一三) 佛母別壇	六八
(一四) 佛母別壇 三重	六八
(一五) 諸菩薩別壇	六八
(一六) 諸菩薩別壇 三重	六八
(一七) 釋迦別壇	六八
(一八) 釋迦別壇 三重	六八

No. 2348

大悲胎藏大曼茶羅 (仁和寺版) 【圖像一六九】

① [日] Dai-bi-tai-zō-dai-man-da-ra

② [原] 仁和寺版

(一) 中臺八葉院	六三
(二) 毗盧遮那如來	六三
(三) 寶幢如來	六三
(四) 開敷華王如來	六三
1 開敷華王如來	六三
2 開敷華王如來	六三
3 開敷華王如來	六三
(五) 阿彌陀如來	六三
(六) 天鼓音如來	六三
(七) 普賢菩薩	六三
(八) 文殊師利菩薩	六三
(九) 觀自在菩薩	六三
(一〇) 彌勒菩薩	六三
(一一) 遍知院	六三
(一二) 一切如來智印	六三
(一三) 懷樓彌螺迦葉	六三
(一四) 伽耶迦葉	六三
(一五) 佛眼佛母	六三
(一六) 七俱伽佛母	六三
(一七) 大勇猛菩薩	六三
(一八) 大安樂不空金剛三昧真寶菩薩	六三
(一九) 蓮華部院	六三
(二〇) 觀自在菩薩	六三

(一)多羅菩薩	五	(五)金剛薩埵菩薩	六三	4 無動尊金剛	七三
(二)大明白身菩薩	六	(六)金剛手持金剛	四	(一)拔折囉吽迦維金剛	七三
(三)馬頭觀世音菩薩	七	(七)金剛鉤女菩薩	四	(二)般若波羅蜜菩薩	七三
(四)毗哩俱胝菩薩	七	(八)發生金剛部菩薩	四	(三)闍維德迦菩薩	七三
(五)大勢至菩薩	八	(九)持金剛鉤菩薩	五	(四)降三世金剛菩薩	七三
(六)蓮華部發生菩薩	九	(十)金剛拳菩薩	五	(文殊院)	七三
(七)寂留明菩薩	九	(十一)忿怒月鬘菩薩	五	(一)文殊師利菩薩	七三
(八)大吉祥大明菩薩	一〇	(十二)虛空無垢持金剛	五	(二)觀自在菩薩	七三
(九)如意輪菩薩	一〇	(十三)金剛軍持金剛菩薩	五	(三)普賢菩薩	七三
(十)耶輸陀羅菩薩	一〇	(十四)忿怒持金剛菩薩	五	(四)對面護門	七三
(十一)密堵波大吉祥菩薩	一〇	(十五)虛空無邊超越菩薩	五	(五)光網菩薩	七三
(十二)大隨求菩薩	一〇	(十六)金剛鎖菩薩	五	(六)寶冠菩薩	七三
(十三)白處尊菩薩	一〇	(十七)住無戲論菩薩	五	(七)無垢光菩薩	七三
(十四)大吉祥菩薩	一〇	(十八)金剛輪持金剛菩薩	五	(八)月光菩薩	七三
(十五)不空羅索菩薩	一〇	(十九)金剛銳菩薩	五	(九)五字文殊菩薩	七三
(十六)豐財菩薩	一〇	(二十)擇悅持金剛菩薩	五	(十)阿彌多	七三
(十七)白身觀世音菩薩	一〇	(二十一)金剛牙菩薩	五	(十一)阿波羅爾多	七三
(十八)披葉衣菩薩	一〇	(二十二)摩訶論菩薩	五	(十二)噴母囉天	七三
(蓮華部君吒利)(國族)	一〇	(二十三)持妙金剛菩薩	五	(十三)肥者耶	七三
(十九)多羅使者	一〇	(二十四)持金剛利菩薩	五	(十四)者耶	七三
(二十)蓮華部使者	一〇	(二十五)金剛軍吒利	五	(十五)島波羅施信使者	七三
(二十一)囉伏養菩薩	一〇	(二十六)金剛侍女	五	(十六)奉教	七三
(二十二)蓮華部使者	一〇	(二十七)金剛使者	五	(十七)文殊師利使者	七三
(二十三)蓮華部使者	一〇	(二十八)金剛使者	五	(十八)文殊師利使者女	七三
(二十四)蓮華部使者	一〇	(二十九)大力金剛	五	(十九)鈎召使者	七三
(二十五)蓮華部使者	一〇	(三十)金剛鉤菩薩	五	(二十)使者眷屬	七三
(二十六)蓮華部士女	一〇	(三十一)金剛使者	五	(二十一)使者眷屬	七三
(二十七)蓮華部使者	一〇	(三十二)金剛菩薩	五	(二十二)使者衆	七三
(二十八)燒香菩薩	一〇	(三十三)金剛童子	五	(二十三)使者衆	七三
(二十九)擊香菩薩	一〇	(三十四)金剛王菩薩	五	(除蓋障院)	七三
(三十)寶供養菩薩	一〇	(五大院)	五	(一)賢護菩薩	七三
(三十一)蓮華部使者	一〇	(六)無動尊金剛	五	(二)施無畏菩薩	七三
				(三)破惡趣菩薩	七三

(二七)悲觀菩薩	六八
(二八)不思議觀菩薩	六八
(二九)悲觀菩薩	六九
(三〇)悲觀菩薩	六九
(三一)折諸煩惱菩薩	七〇
(三二)日光菩薩	七〇
(三三)虚空藏院	七一
(三四)虚空藏菩薩	七一
(三五)觀世音菩薩	七二
(三六)觀世音菩薩	七二
(三七)觀世音菩薩	七二
(三八)觀世音菩薩	七二
(三九)觀世音菩薩	七二
(四〇)觀世音菩薩	七二
(四一)觀世音菩薩	七二
(四二)觀世音菩薩	七二
(四三)觀世音菩薩	七二
(四四)觀世音菩薩	七二
(四五)觀世音菩薩	七二
(四六)觀世音菩薩	七二
(四七)觀世音菩薩	七二
(四八)觀世音菩薩	七二
(四九)觀世音菩薩	七二
(五〇)觀世音菩薩	七二

(一)不空供養觀菩薩	七三
(二)孔雀王母菩薩	七三
(三)一髻觀世音菩薩	七三
(四)十一面觀世音菩薩	七三
(五)不空金剛菩薩	七三
(六)金剛軍吒利菩薩	七三
(七)金剛持菩薩	七三
(八)金剛明王	七三
(九)地藏菩薩	七三
(一〇)寶手菩薩	七三
(一一)持地菩薩	七三
(一二)堅固深心菩薩	七三
(一三)除蓋障菩薩	七三
(一四)寶光菩薩	七三
(一五)寶手菩薩	七三
(一六)不空見菩薩	七三
(一七)除一切憂苦菩薩	七三
(一八)釋迦牟尼佛	七三
(一九)虚空藏菩薩	七三
(二〇)觀自在菩薩	七三
(二一)無能勝金剛	七三
(二二)無能勝妃	七三
(二三)一切如來寶	七三
(二四)如來寶相	七三
(二五)大轉輪佛頂	七三
(二六)光聚佛頂	七三
(二七)無量壽佛頂	七三
(二八)如來悲	七三
(二九)如來慈	七三
(三〇)如來慈	七三
(三一)如來慈	七三
(三二)如來慈	七三
(三三)如來慈	七三
(三四)如來慈	七三
(三五)如來慈	七三
(三六)如來慈	七三
(三七)如來慈	七三
(三八)如來慈	七三
(三九)如來慈	七三
(四〇)如來慈	七三
(四一)如來慈	七三
(四二)如來慈	七三
(四三)如來慈	七三
(四四)如來慈	七三
(四五)如來慈	七三
(四六)如來慈	七三
(四七)如來慈	七三
(四八)如來慈	七三
(四九)如來慈	七三
(五〇)如來慈	七三

(一)多摩羅時支佛	七三
(二)大目連	七三
(三)須菩提	七三
(四)迦葉波	七三
(五)舍利佛	七三
(六)如來喜	七三
(七)如來喜	七三
(八)如來喜	七三
(九)白傘蓋佛頂	七三
(一〇)勝佛頂轉輪	七三
(一一)妙勝佛頂轉輪	七三
(一二)高佛頂	七三
(一三)摧碎佛頂	七三
(一四)如來笑	七三
(一五)如來笑	七三
(一六)如來牙	七三
(一七)如來牙	七三
(一八)如來牙	七三
(一九)如來牙	七三
(二〇)如來牙	七三
(二一)如來牙	七三
(二二)如來牙	七三
(二三)如來牙	七三
(二四)如來牙	七三
(二五)如來牙	七三
(二六)如來牙	七三
(二七)如來牙	七三
(二八)如來牙	七三
(二九)如來牙	七三
(三〇)如來牙	七三
(三一)如來牙	七三
(三二)如來牙	七三
(三三)如來牙	七三
(三四)如來牙	七三
(三五)如來牙	七三
(三六)如來牙	七三
(三七)如來牙	七三
(三八)如來牙	七三
(三九)如來牙	七三
(四〇)如來牙	七三
(四一)如來牙	七三
(四二)如來牙	七三
(四三)如來牙	七三
(四四)如來牙	七三
(四五)如來牙	七三
(四六)如來牙	七三
(四七)如來牙	七三
(四八)如來牙	七三
(四九)如來牙	七三
(五〇)如來牙	七三

(三六) 祇桓女	一四	(三〇) 鬼衆	一四八	(三六) 女人	一六
(三六) 夜摩女	一四	(三一) 鬼衆	一四八	金剛界根本會輪壇內八道八箇 設作樣	一六
(三八) 寶瓶	一四	(三二) 鬼衆	一四八	輪壇周十六箇三股樣	一六
(三九) 摩竭	一四	(三三) 茶吉尼衆	一四八	(八) 七曜	一七
(四〇) 二魚	一四	(三四) 茶吉尼衆	一四八	(九) 月曜	一七
(四一) 羅喉	一四	(三五) 茶吉尼衆	一四八	(一〇) 神宮	一七
(四二) 大主	一四	(三六) 成就仙衆	一四八	(一一) 弓宮	一七
(四三) 阿伽羅仙	一四	(三七) 成就仙衆	一四八	(一二) 蟬	一七
(四四) 阿悉多	一四	(三八) 成就仙衆	一四八	(一三) 寂	一七
(四五) 摩伽	一四	(三九) 成就仙衆	一四八	(一四) 大光	一七
(四六) 開錯	一四	(四〇) 成就仙衆	一四八	(一五) 對主	一七
(四七) 自記	一四	(四一) 摩尼阿修羅	一四八	(一六) 杏	一七
(四八) 吳德	一四	(四二) 使者	一四八	(一七) 辰	一七
(四九) 寶多羅	一四	(四三) 使者	一四八	(一八) 尊	一七
(五〇) 尾舍佉	一四	(四四) 阿修羅衆	一四八	(一九) 七曜衆等隨事	一七
(五一) 藥叉持明衆	一四	(四五) 使者	一四八	(二〇) 水天	一七
(五二) 使者	一四	(四六) 迦樓羅王	一四八	(二一) 水天眷屬	一七
(五三) 使者	一四	(四七) 迦樓羅女	一四八	(二二) 那波羅陀	一七
(五四) 增長天王	一四	(四八) 鳩槃荼	一四八	(二三) 難陀	一七
(五五) 使者	一四	(四九) 鳩槃荼女	一四八	(二四) 對面	一七
6 增長天王	一四	(五〇) 鳩槃荼女	一四八	(二五) 難破	一七
(五六) 難陀龍王	一四	(西方)	一四八	(二六) 地神	一七
(五七) 烏波龍王	一四	(五一) 涅槃帝王	一四八	(二七) 毗樓博叉	一七
(五八) 阿修羅王衆	一四	(五二) 眷屬天女	一四八	(二八) 水天	一七
(五九) 阿修羅王衆	一四	(五三) 眷屬天女	一四八	(二九) 水天后	一七
(六〇) 焰摩羅王	一四	(五四) 羅刹女	一四八	(三〇) 水天妃眷屬	一七
(六一) 黑暗天女	一四	(五五) 羅刹女	一四八	(三一) 那羅延	一七
(六二) 偈山的君	一四	(五六) 自在	一四八	(三二) 毗紐天妃	一七
(六三) 鬼衆	一四	(五七) 烏摩妃	一四八	(三三) 辯才天	一七
(六四) 死鬼衆	一四	(五八) 梵天女	一四八	(三四) 鳩摩羅天	一七
(六五) 鬼衆女	一四	(五九) 帝釋女	一四八	(三五) 月天子	一七
(六六) 鬼衆女	一四	(六〇) 鳩摩利	一四八	(三六) 月天妃	一七
(六七) 鬼衆	一四	(六一) 遮文奈	一四八	6 七曜	一七
(六八) 鬼衆	一四	(六二) 摩摩救	一四八	(三四) 鼓天	一七
(六九) 鬼衆	一四	(六三) 摩摩救	一四八	(三五) 歌天女	一七
(七〇) 鬼衆	一四	(六四) 男人	一四八		

No. 2960

大悲胎藏大曼荼羅 (石山寺版) (一紙)

〔圖像・別紙二〕

○〔日〕 Dai-ji-tai-zō-dai-man-da-ra
○〔原〕 石山寺版

No. 2951

大悲胎藏大曼荼羅 (一紙) 〔圖像・別紙〕

○〔日〕 Dai-ji-tai-zō-dai-man-da-ra
○〔原〕 滋賀石山寺藏本

No. 2952

大悲胎藏大曼荼羅 (高野山觀學院版) (一紙)

〔圖像・別紙〕

○〔日〕 Dai-ji-tai-zō-dai-man-da-ra
○〔原〕 高野山觀學院版

No. 2953

大悲胎藏三昧耶略曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙五〕

○〔日〕 Dai-ji-tai-zō-san-mei-ya-ryō-man-da-ra
○〔原〕 滋賀石山寺藏本

No. 2954

胎藏大曼荼羅圖位 (一紙)

〔圖像・別紙七・八・九・一〇・一一〕

○〔日〕 Tai-zō-dai-man-da-ra-zui
○〔原〕 京都東寺寶菩提院藏本

No. 2955

疏曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙九〕

○〔日〕 Sho-man-da-ra
○〔原〕 京都東寺觀智院藏本

No. 2956

胎藏界曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙一〇〕

○〔日〕 Tai-zō-kai-man-da-ra
○〔原〕 京都東寺觀智院藏本

No. 2957

四種護摩本尊並眷屬圖像 智泉本 (一卷)

〔圖像二・八頁〕

○〔日〕 Shi-shō-go-ma-hon-zan-nan-jin-ken zoku
zu-zō

○〔原〕 建曆三年京郡醍醐寺藏國寶本

○〔一〕 尊名未詳像

八元

○〔二〕 尊名未詳像

八元

○〔三〕 尊名未詳像

八元

○〔四〕 尊名未詳像

八元

○〔五〕 尊名未詳像

八元

○〔六〕 尊名未詳像

八元

○〔七〕 尊名未詳像

八元

○〔八〕 尊名未詳像

八元

○〔九〕 尊名未詳像

八元

○〔一〇〕 尊名未詳像

八元

○〔一一〕 尊名未詳像

八元

○〔一二〕 尊名未詳像

八元

○〔一三〕 尊名未詳像

八元

○〔一四〕 尊名未詳像

八元

○〔一五〕 尊名未詳像

八元

○〔一六〕 尊名未詳像

八元

○〔一七〕 尊名未詳像

八元

○〔一八〕 尊名未詳像

八元

○〔一九〕 尊名未詳像

八元

○〔二〇〕 尊名未詳像

八元

○〔二一〕 尊名未詳像

八元

○〔二二〕 尊名未詳像

八元

(一) 風天
(二) 帝釋天
(三) 毗俱知神
(四) 東北方伊舍那 附眷屬二
(五) 摩訶迦羅 附眷屬一
(六) 尊名未詳眷屬神 二手合掌
(七) 灌頂神
(八) 加持心菩薩
(九) 尊名未詳像 左手持三鼓
(一〇) 一切如來三昧耶成就菩薩
(一一) 野叉王
(一二) 一發羅刹天
(一三) 難提鵝說天
(一四) 風神
(一五) 摩羅手羅義女天
(一六) 北方毘沙門天 附眷屬二
(一七) 多羅菩薩
(一八) 東方提頭賴吒天王
(一九) 蓮花女目意菩薩
(二〇) 大自在天子
(二一) 難陀龍王
(二二) 婆波龍王
(二三) 一切菩薩灌頂神
(二四) 緊陀羅衆 其一
(二五) 緊陀羅衆 其二
(二六) 鬼子母天 五子
(二七) 緊陀羅神
(二八) 緊陀羅衆
(二九) 大梵天王
(三〇) 楞嚴說神
(三一) 毗紐天
(三二) 商羯尼神
(三三) 辯才神
(三四) 新羯羅泥尼神
(三五) 俱摩羅天 其一
(三六) 俱摩羅天 其二

(五九)俱摩羅天 其二	八五
(六〇)大力神	八六
(六一)二面羅刹神	八七
(六二)佛陀施羅索	八八
(六三)蘭知尼神	八九
(六四)衣蘇羅器神	九〇
(六五)寶樂羅器女神	九一
(六六)月殿天	九二
(六七)長壽天	九三
(六八)新錫羅威尼神	九四
(六九)摩宇地神	九五
(七〇)毘紐頂神王	九六
(七一)摩陀羅索	九七
(七二)夜叉索 附眷屬二	九八
(七三)阿修羅索 其一	九九
(七四)阿修羅索 其二	一〇〇
(七五)阿修羅索 其三	一〇一
(七六)龍土 附眷屬二	一〇二
(七七)俱尼羅神 附眷屬二	一〇三
(七八)摩尼光神	一〇四
(七九)計伐索多那神	一〇五
(八〇)尊名木詳神	一〇六
(八一)金髻神	一〇七
(八二)摩羅羅伽 其一	一〇八
(八三)摩羅羅伽 其二	一〇九
(八四)摩羅羅伽 其三	一一〇
(八五)電髻神	一一一
(八六)偶女天	一一二
(八七)榜鷄說神	一一三
(八八)花面	一一四
(八九)摩尼珠髻神	一一五
(九〇)羅刹神	一一六
(九一)西方毗樓博叉天王	一一七
(九二)烏陀計施神	一一八
(九三)功德天	一一九

(四)寶那毘陀	八五
(五)火天	八六
(六)主藏神	八七
(七)西北風天	八八
(八)日天	八九
(九)諸天灌頂	九〇
(一〇)菩薩灌頂	九一
(一一)央俱施	九二
(一二)摩莫鷄神	九三
(一三)執劍神	九四
(一四)大力神	九五
(一五)夜摩天	九六
(一六)梵天加持	九七
(一七)執金剛迦持菩薩	九八
(一八)帝釋妙觀神	九九
(一九)闍維天子	一〇〇
(二〇)摩盧吒迦天	一〇一
(二一)諸天主	一〇二
(二二)緊那羅	一〇三
(二三)妙觀龍王	一〇四
(二四)羅刹索	一〇五
(二五)老恒黎神	一〇六
(二六)焰摩母	一〇七
(二七)尊名木詳神	一〇八
(二八)乾闥婆 其一	一〇九
(二九)乾闥婆 其二	一一〇
(三〇)迦樓羅 其一	一一一
(三一)迦樓羅 其二	一一二
(三二)摩帝提摩天	一一三
(三三)商底母	一一四
(三四)受坦黎神	一一五
(三五)遮羅薩神	一一六
(三六)饑鬼三人	一一七
(三七)迦樓羅索	一一八
(三八)鳩盤荼鬼三人	一一九

(一九)毘俱知神	八五
(二〇)波羅鬼三人	八六
(二一)闍天男	八七
(二二)西南方羅密王	八八
(二三)堅牢地神(圓峽)	八九
(二四)西方水天	九〇

No. 268

金剛界九會大曼荼羅 (仁和寺版) (圖像: 八七)

① (日) Kon-gō-kai-ku-dai-man-da-ra

② (原) 仁和寺版

③ (成身會)

中臺佛部輪上五尊

(一)毘盧遮那如來

(二)金剛波羅蜜菩薩

(三)寶波羅蜜菩薩

(四)法波羅蜜菩薩

(五)羯磨波羅蜜菩薩

東方金剛部輪上五尊

(六)阿闍如來

(七)金剛薩埵菩薩

(八)金剛王菩薩

(九)金剛愛菩薩

(一〇)金剛喜菩薩

南方寶部輪上五尊

(一一)寶生如來

(一二)金剛寶菩薩

(一三)金剛光菩薩

(一四)金剛幢菩薩

(一五)金剛笑菩薩

西方蓮華部輪上五尊

(一六)無量壽如來

(一七)金剛法菩薩

(一八)金剛利菩薩

(一九)金剛因菩薩

(三〇)金剛語菩薩	八九七	(四〇)日天	八	(五〇)金剛光菩薩	四
北方羯磨部輪上五尊		(四一)月天	七	(五一)金剛幢菩薩	四
(三二)下空成就如來	一一	(四二)華嚴毘那夜迦	七	(五二)金剛咬菩薩	四
(三三)金剛素菩薩	一一	(四三)羅刹天	七	(五三)無量壽如來	四
(三四)金剛蓮菩薩	一一	(四四)愛感天	七	(五四)金剛法菩薩	四
(三五)金剛牙菩薩	一一	西方五天		(五五)金剛利菩薩	四
內四供養	八六	(四六)太白天	八	(五六)金剛因菩薩	四
(三六)金剛精菩薩	一一	(四七)風天	八	(五七)金剛階菩薩	四
(三七)金剛聖菩薩	一一	(四八)抱弓箭毘那夜迦	八	(五八)不空成就如來	四
(三八)金剛歡菩薩	一一	(四九)火天	八	(五九)金剛素菩薩	四
(三九)金剛舞菩薩	一一	(五〇)毘沙門天	八	(六〇)金剛蓮菩薩	四
外四供養	八六	北方五天		(六一)金剛牙菩薩	四
(四〇)金剛燒香菩薩	一一	(五一)金剛面天	八	(六二)金剛華菩薩	四
(四一)金剛華菩薩	一一	(五二)瑛摩天	八	(六三)金剛錦菩薩	四
(四二)金剛燈菩薩	一一	(五三)抱刀毘那夜迦	八	(六四)金剛聖菩薩	四
(四三)金剛塗香菩薩	一一	(五四)歡喜天	八	(六五)金剛歡菩薩	四
四攝	九〇	(五五)水天	八	(六六)金剛舞菩薩	四
(四四)金剛鈎菩薩	一一	四大神		(六七)金剛燒香菩薩	四
(四五)金剛索菩薩	一一	(五九)火神 東南	八	(六八)金剛華菩薩	四
(四六)金剛鎖菩薩	一一	(六〇)水神 西南	八	(六九)金剛歡菩薩	四
(四七)金剛鈴菩薩	一一	(六一)風神 西北	八	(七〇)金剛聖菩薩	四
賢劫千佛	九〇	(六二)地神 東北	八	四供雲海之一圖	四
(四八)賢劫千佛	一一	(三)祇耶會	九	(七一)金剛鈴菩薩	四
千佛之位內邊界道三股杵之樣	一一	(四)毘盧遮那如來	九	(七二)慈氏菩薩	四
千佛之位外邊獨古界道二十一箇之樣	一一	(五)金剛波羅蜜菩薩	九	(七三)不空見菩薩	四
月輪四方寶生尊之樣	一一	(六)寶波羅蜜菩薩	九	(七四)除蓋障菩薩	四
外令剛部二十天	九〇	(七)法波羅蜜菩薩	九	(七五)除愛暗菩薩	四
東方五天		(八)錫蘭放羅蜜菩薩	九	(七六)香象菩薩	四
(五九)那羅延天	一一	(九)阿闍如來	九	(七七)大精進菩薩	四
(六〇)拘翼羅天	一一	(一〇)金剛薩埵菩薩	九	(七八)金剛幢菩薩	四
(六一)拿蓋毘那夜迦	一一	(一一)金剛王菩薩	九	(七九)智幢菩薩	四
(六二)梵天	一一	(一二)金剛愛菩薩	九		
(六三)帝釋	一一	(一三)寶生如來	九		
南方五天		(一四)金剛寶菩薩	九		

(一八) 無量光菩薩	三
(一九) 寶藏菩薩	三
(二〇) 網明菩薩	三
(二一) 月光菩薩	三
(二二) 文殊菩薩	三
(二三) 無盡意菩薩	三
(二四) 金剛藏菩薩	三
(二五) 普賢菩薩	三
(二六) 那羅延天	三
(二七) 拘摩羅天	三
(二八) 拿蓋毘那夜迦	三
(二九) 梵天	三
(三〇) 帝釋	三
(三一) 日天	三
(三二) 月天	三
(三三) 華嚴毘那夜迦	三
(三四) 羅刹天	三
(三五) 炎惑天	三
(三六) 太白天	三
(三七) 風天	三
(三八) 抱弓箭毘那夜迦	三
(三九) 火天	三
(四〇) 毘沙門天	三
(四一) 金剛面天	三
(四二) 琰摩天	三
(四三) 抱刀毘那夜迦	三
(四四) 歡喜天	三
(四五) 水天	三
三昧耶會外部之四角	三
賢劫十六尊蓮華一圖	三
(微細會)	三
(一) 毘盧遮那如來	三
(二) 金剛波羅蜜菩薩	三
(三) 寶波羅蜜菩薩	三
(四) 法波羅蜜菩薩	三

(四六) 毘盧波羅蜜菩薩	三
(四七) 阿闍如來	三
(四八) 金剛薩埵菩薩	三
(四九) 金剛王菩薩	三
(五〇) 金剛變菩薩	三
(五一) 金剛喜菩薩	三
(五二) 寶生如來	三
(五三) 金剛寶菩薩	三
(五四) 金剛光菩薩	三
(五五) 金剛幢菩薩	三
(五六) 金剛唵菩薩	三
(五七) 無量壽如來	三
(五八) 金剛法菩薩	三
(五九) 金剛利菩薩	三
(六〇) 金剛因菩薩	三
(六一) 金剛語菩薩	三
(六二) 不空成就如來	三
(六三) 金剛業菩薩	三
(六四) 金剛薩菩薩	三
(六五) 金剛牙菩薩	三
(六六) 金剛華菩薩	三
(六七) 金剛持菩薩	三
(六八) 金剛歌菩薩	三
(六九) 金剛舞菩薩	三
(七〇) 金剛地香菩薩	三
(七一) 金剛華香菩薩	三
(七二) 金剛燈香菩薩	三
(七三) 金剛鈴香菩薩	三
(七四) 金剛索香菩薩	三
(七五) 金剛鉤香菩薩	三
(七六) 金剛鈴香菩薩	三
(七七) 慈氏菩薩	三
(七八) 不空見菩薩	三

(七九) 除蓋障菩薩	三
(八〇) 除憂暗菩薩	三
(八一) 香象菩薩	三
(八二) 大轉輪菩薩	三
(八三) 金剛幢菩薩	三
(八四) 智幢菩薩	三
(八五) 無量光菩薩	三
(八六) 寶藏菩薩	三
(八七) 網明菩薩	三
(八八) 月光菩薩	三
(八九) 文殊菩薩	三
(九〇) 無盡意菩薩	三
(九一) 金剛藏菩薩	三
(九二) 普賢菩薩	三
(九三) 那羅延天	三
(九四) 拘摩羅天	三
(九五) 拿蓋毘那夜迦	三
(九六) 梵天	三
(九七) 帝釋天	三
(九八) 日天	三
(九九) 月天	三
(一〇〇) 華嚴毘那夜迦	三
(一〇一) 羅刹天	三
(一〇二) 炎惑天	三
(一〇三) 太白天	三
(一〇四) 風天	三
(一〇五) 抱弓箭毘那夜迦	三
(一〇六) 火天	三
(一〇七) 毘沙門天	三
(一〇八) 金剛面天	三
(一〇九) 琰摩天	三
(一一〇) 抱刀毘那夜迦	三
(一一一) 歡喜天	三
(一一二) 水天	三
(供養會)	三

(106) 毘盧遮那如來	卷	(113) 金剛續菩薩	卷	(120) 抱刀星那夜迦	卷
(110) 金剛波羅蜜菩薩	卷	(114) 金剛鈴菩薩	卷	(121) 歡喜天	卷
(111) 寶波羅蜜菩薩	卷	(115) 慈氏菩薩	卷	(122) 水天	卷
(112) 法波羅蜜菩薩	卷	(116) 不空見菩薩	卷	微細會外部四角一圖	卷
(113) 海勝波羅蜜菩薩	卷	(117) 除蓋障菩薩	卷	外部二股十六之內唯一	卷
(114) 阿闍如來	卷	(118) 除障暗菩薩	卷	(四印會)	卷
(115) 金剛薩埵菩薩	卷	(119) 香象菩薩	卷	(六) 大日如來	卷
(116) 金剛王菩薩	卷	(120) 大精進菩薩	卷	(六) 金剛薩埵菩薩	卷
(117) 金剛愛菩薩	卷	(121) 金剛幢菩薩	卷	(六) 虛空藏菩薩	卷
(118) 金剛喜菩薩	卷	(122) 智幢菩薩	卷	(六) 觀音菩薩	卷
(119) 寶生如來	卷	(123) 無量光菩薩	卷	(六) 金剛業菩薩	卷
(120) 金剛寶菩薩	卷	(124) 寶薩菩薩	卷	(六) 金剛薩埵菩薩	卷
(121) 金剛光菩薩	卷	(125) 網明菩薩	卷	(六) 虛空藏菩薩	卷
(122) 金剛幢菩薩	卷	(126) 月光菩薩	卷	(六) 觀音菩薩	卷
(123) 金剛映菩薩	卷	(127) 無礙意菩薩	卷	(六) 金剛業菩薩	卷
(124) 無量壽如來	卷	(128) 文殊菩薩	卷	(六) 金剛薩埵菩薩	卷
(125) 金剛法菩薩	卷	(129) 金剛藏菩薩	卷	(六) 金剛業菩薩	卷
(126) 金剛利菩薩	卷	(130) 普賢菩薩	卷	(六) 金剛歌菩薩	卷
(127) 金剛因菩薩	卷	(131) 那羅延天	卷	(六) 金剛舞菩薩	卷
(128) 金剛語菩薩	卷	(132) 拘摩羅天	卷	(一) 印會	卷
(129) 不空成就如來	卷	(133) 摩訶毘那夜迦	卷	(六) 大日如來	別紙
(130) 金剛業菩薩	卷	(134) 梵天	卷	賢瓶圖	卷
(131) 金剛護菩薩	卷	(135) 帝釋	卷	(取經會)	卷
(132) 金剛牙菩薩	卷	(136) 日天	卷	大日如來(圖缺)	卷
(133) 金剛拳菩薩	卷	(137) 月天	卷	(六) 金剛薩埵	卷
(134) 金剛續菩薩	卷	(138) 華嚴毘那夜迦	卷	1 金剛薩埵	卷
(135) 金剛續菩薩	卷	(139) 羅刹天	卷	2 金剛薩埵	卷
(136) 金剛歌菩薩	卷	(140) 婆伽天	卷	(六) 意生金剛	卷
(137) 金剛舞菩薩	卷	(141) 太白大	卷	(六) 計里乞羅金剛	卷
(138) 金剛燒香菩薩	卷	(142) 風天	卷	(六) 愛樂金剛	卷
(139) 金剛華菩薩	卷	(143) 抱弓箭毘那夜迦	卷	(六) 意氣金剛	卷
(140) 金剛燈菩薩	卷	(144) 火天	卷	(六) 時雨菩薩	卷
(141) 金剛槍香菩薩	卷	(145) 毘沙門天	卷	(六) 時春菩薩	卷
(142) 金剛鈎菩薩	卷	(146) 金剛面天	卷	(六) 時秋菩薩	卷
(143) 金剛索菩薩	卷	(147) 摩摩天	卷	(六) 時冬菩薩	卷

(三五) 慈生金剛女	六
(三六) 計里吉羅金剛女	六
(三六) 愛樂金剛女	六
(三八) 意氣金剛女	六
(三九) 光色菩薩	六
(四〇) 聲菩薩	六
(四一) 香菩薩	六
(四二) 味菩薩	六
(降三世轉磨會)	六
(三三) 毘盧遮那如來	六
(三四) 金剛波羅蜜菩薩	六
(三五) 寶波羅蜜菩薩	六
(三六) 法波羅蜜菩薩	六
(三七) 羯磨波羅蜜菩薩	六
(三八) 阿闍如來	六
(三九) 金剛薩埵菩薩	六
(四〇) 金剛王菩薩	六
(四一) 金剛愛菩薩	六
(四二) 金剛喜菩薩	六
(四三) 寶生如來	六
(四四) 金剛寶菩薩	六
(四五) 金剛光菩薩	六
(四六) 金剛幢菩薩	六
(四七) 金剛唵菩薩	六
(四八) 無量壽如來	六
(四九) 金剛法菩薩	六
(五〇) 金剛利菩薩	六
(五一) 金剛因菩薩	六
(五二) 金剛語菩薩	六
(五三) 不空成就如來	六
(五四) 金剛樂菩薩	六
(五五) 金剛薩菩薩	六
(五六) 金剛牙菩薩	六
(五七) 金剛拳菩薩	六
(五八) 金剛錫菩薩	六

(三九) 金剛雲菩薩	六
(四〇) 金剛歌菩薩	六
(四一) 金剛舞菩薩	六
(四二) 金剛燒香菩薩	六
(四三) 金剛華菩薩	六
(四四) 金剛燈菩薩	六
(四五) 金剛塗香菩薩	六
(四六) 金剛鈎菩薩	六
(四七) 金剛索菩薩	六
(四八) 金剛鎖菩薩	六
(四九) 金剛鈴菩薩	六
(五〇) 慈氏菩薩	六
(五一) 不空見菩薩	六
(五二) 除蓋障菩薩	六
(五三) 除蓋障菩薩	六
(五四) 除蓋障菩薩	六
(五五) 香象菩薩	六
(五六) 大轉進菩薩	六
(五七) 金剛幢菩薩	六
(五八) 智幢菩薩	六
(五九) 無量光菩薩	六
(六〇) 寶幢菩薩	六
(六一) 網明菩薩	六
(六二) 月光菩薩	六
(六三) 文殊菩薩	六
(六四) 無盡意菩薩	六
(六五) 金剛薩菩薩	六
(六六) 普賢菩薩	六
(六七) 那羅延天	六
(六八) 拘摩羅天	六
(六九) 傘蓋那夜迦	六
(七〇) 梵天	六
(七一) 帝釋	六
(七二) 日天	六
(七三) 月天	六
(七四) 華嚴那夜迦	六

(五九) 羅刹天	六
(六〇) 炎熱天	六
(六一) 太白天	六
(六二) 風天	六
(六三) 拘弓箭那夜迦	六
(六四) 火天	六
(六五) 毘沙門天	六
(六六) 金剛面天	六
(六七) 琉璃天	六
(六八) 抱刀那夜迦	六
(六九) 歡喜天	六
(七〇) 水天	六
(七一) 大威德金剛	六
(七二) 軍荼利金剛	六
(七三) 降三世金剛	六
(七四) 不動金剛	六
(一古則十六大護之一位)	六
(降三世三昧耶會)	六
(元〇) 毘盧遮那如來	六
(元一) 金剛波羅蜜菩薩	六
(元二) 寶波羅蜜菩薩	六
(元三) 法波羅蜜菩薩	六
(元四) 羯磨波羅蜜菩薩	六
(元五) 阿闍如來	六
(元六) 金剛薩埵菩薩	六
(元七) 金剛王菩薩	六
(元八) 金剛愛菩薩	六
(元九) 金剛喜菩薩	六
(元一〇) 寶生如來	六
(元一一) 金剛寶菩薩	六
(元一二) 金剛光菩薩	六
(元一三) 金剛幢菩薩	六
(元一四) 金剛唵菩薩	六
(元一五) 無量壽如來	六
(元一六) 金剛法菩薩	六

(一) 金剛寶菩薩	100K
(二) 金剛光菩薩	100K
(三) 金剛瞿菩薩	100K
(四) 金剛笑菩薩	100K
(五) 金剛笑菩薩	100K
(六) 無量壽如來	1010
(七) 金剛法菩薩	1010
(八) 金剛利菩薩	1010
(九) 金剛因菩薩	1010
(十) 金剛語菩薩	1010
(十一) 不空成就如來	1011
(十二) 金剛業菩薩	1011
(十三) 金剛護菩薩	1011
(十四) 金剛牙菩薩	1011
(十五) 金剛華菩薩	1011
(十六) 金剛嬉菩薩	1011
(十七) 金剛歌菩薩	1011
(十八) 金剛舞菩薩	1011
(十九) 金剛舞菩薩	1011
(二十) 火神	1011
1 輪量周十六箇二股樓	1011
(一) 寶劫千佛	1011
(二) 水神	1011
(三) 風神	1011
2 千佛位外邊獨股界道二十八箇之樓	1011
(一) 地神	101K
3 千佛位內邊界道二股杆之樓	101K
(一) 金剛香菩薩	101K
(二) 金剛花菩薩	101K
(三) 金剛燈菩薩	101K
(四) 金剛鑿菩薩	101K
(五) 金剛鈎菩薩	101K
(六) 金剛來菩薩	101K
(七) 金剛鎖菩薩	101K
(八) 金剛鈴菩薩	101K
(九) 那羅延天	101K

(四) 拘摩羅天	101K
(五) 摩訶毘那夜迦天	101K
(六) 梵天	101K
(七) 帝釋天	101K
(八) 日天	101K
(九) 月天	101K
(十) 華嚴毘那夜迦天	101K
(十一) 羅刹天	101K
(十二) 炎惑天	101K
(十三) 太白天	101K
(十四) 風天	101K
(十五) 抱弓箭毘那夜迦天	101K
(十六) 火天	101K
(十七) 毘沙門天	101K
(十八) 金剛面天	101K
(十九) 珠璣天	101K
(二十) 抱刀毘那夜迦天	101K
(二十一) 歡喜天	101K
(二十二) 水天	101K
4 外部四角	101K
5 外部三股十六之內	101K
(一) 毘盧遮那	101K
(二) 金剛波羅蜜菩薩	101K
(三) 寶波羅蜜菩薩	101K
(四) 法波羅蜜菩薩	101K
(五) 毘盧波羅蜜菩薩	101K
(六) 阿闍如來	101K
(七) 金剛王菩薩	101K
(八) 金剛愛菩薩	101K
(九) 金剛喜菩薩	101K
(十) 寶生如來	101K
(十一) 金剛寶菩薩	101K
(十二) 金剛光菩薩	101K

No. 2364

金剛界三昧耶曼荼羅圖 (一卷)

【圖傳・101P】

① (四) Kon-gō-kai-sam-ma-ya-man-da-ra-zu

② (原) 滋賀石山寺藏本

③ (一) 毘盧遮那

(一) 金剛波羅蜜

(二) 寶波羅蜜

(三) 法波羅蜜

(四) 毘盧波羅蜜

(五) 阿闍

(六) 王

(七) 喜

(八) 寶

(九) 光

(十) 幢

(十一) 笑

(十二) 無量壽

(十三) 法

(十四) 利

(一八) 跋	108
(一九) 跋	108
(二〇) 跋	108
(二一) 跋	108
(二二) 跋	108
(二三) 跋	108
(二四) 跋	108
(二五) 跋	108
(二六) 跋	108
(二七) 跋	108
(二八) 跋	108
(二九) 跋	108
(三〇) 跋	108
(三一) 跋	108
(三二) 跋	108
(三三) 跋	108
(三四) 跋	108
(三五) 跋	108
(三六) 跋	108
(三七) 跋	108
(三八) 跋	108
(三九) 跋	108
(四〇) 跋	108
(四一) 跋	108
(四二) 跋	108
(四三) 跋	108
(四四) 跋	108
(四五) 跋	108
(四六) 跋	108
(四七) 跋	108
(四八) 跋	108
(四九) 跋	108
(五〇) 跋	108
(五一) 跋	108
(五二) 跋	108
(五三) 跋	108
(五四) 跋	108
(五五) 跋	108
(五六) 跋	108
(五七) 跋	108
(五八) 跋	108
(五九) 跋	108
(六〇) 跋	108
(六一) 跋	108
(六二) 跋	108
(六三) 跋	108
(六四) 跋	108
(六五) 跋	108
(六六) 跋	108
(六七) 跋	108
(六八) 跋	108
(六九) 跋	108
(七〇) 跋	108
(七一) 跋	108
(七二) 跋	108
(七三) 跋	108
(七四) 跋	108
(七五) 跋	108
(七六) 跋	108
(七七) 跋	108
(七八) 跋	108
(七九) 跋	108
(八〇) 跋	108
(八一) 跋	108
(八二) 跋	108
(八三) 跋	108
(八四) 跋	108
(八五) 跋	108
(八六) 跋	108
(八七) 跋	108
(八八) 跋	108
(八九) 跋	108
(九〇) 跋	108
(九一) 跋	108
(九二) 跋	108
(九三) 跋	108
(九四) 跋	108
(九五) 跋	108
(九六) 跋	108
(九七) 跋	108
(九八) 跋	108
(九九) 跋	108
(一〇〇) 跋	108

(一) 自在天	109
(二) 帝釋天	109
(三) 天	109
(四) 天	109
(五) 天	109
(六) 天	109
(七) 天	109
(八) 天	109
(九) 天	109
(一〇) 天	109
(一一) 天	109
(一二) 天	109
(一三) 天	109
(一四) 天	109
(一五) 天	109
(一六) 天	109
(一七) 天	109
(一八) 天	109
(一九) 天	109
(二〇) 天	109
(二一) 天	109
(二二) 天	109
(二三) 天	109
(二四) 天	109
(二五) 天	109
(二六) 天	109
(二七) 天	109
(二八) 天	109
(二九) 天	109
(三〇) 天	109
(三一) 天	109
(三二) 天	109
(三三) 天	109
(三四) 天	109
(三五) 天	109
(三六) 天	109
(三七) 天	109
(三八) 天	109
(三九) 天	109
(四〇) 天	109
(四一) 天	109
(四二) 天	109
(四三) 天	109
(四四) 天	109
(四五) 天	109
(四六) 天	109
(四七) 天	109
(四八) 天	109
(四九) 天	109
(五〇) 天	109
(五一) 天	109
(五二) 天	109
(五三) 天	109
(五四) 天	109
(五五) 天	109
(五六) 天	109
(五七) 天	109
(五八) 天	109
(五九) 天	109
(六〇) 天	109
(六一) 天	109
(六二) 天	109
(六三) 天	109
(六四) 天	109
(六五) 天	109
(六六) 天	109
(六七) 天	109
(六八) 天	109
(六九) 天	109
(七〇) 天	109
(七一) 天	109
(七二) 天	109
(七三) 天	109
(七四) 天	109
(七五) 天	109
(七六) 天	109
(七七) 天	109
(七八) 天	109
(七九) 天	109
(八〇) 天	109
(八一) 天	109
(八二) 天	109
(八三) 天	109
(八四) 天	109
(八五) 天	109
(八六) 天	109
(八七) 天	109
(八八) 天	109
(八九) 天	109
(九〇) 天	109
(九一) 天	109
(九二) 天	109
(九三) 天	109
(九四) 天	109
(九五) 天	109
(九六) 天	109
(九七) 天	109
(九八) 天	109
(九九) 天	109
(一〇〇) 天	109

(一) 金剛面天	110
(二) 炎魔天	110
(三) 調伏天	110
(四) 歡喜天	110
(五) 水天	110
(六) 降伏壇	110
(七) 降伏壇	110
(八) 降伏壇	110
(九) 降伏壇	110
(一〇) 降伏壇	110
(一一) 降伏壇	110
(一二) 降伏壇	110
(一三) 降伏壇	110
(一四) 降伏壇	110
(一五) 降伏壇	110
(一六) 降伏壇	110
(一七) 降伏壇	110
(一八) 降伏壇	110
(一九) 降伏壇	110
(二〇) 降伏壇	110
(二一) 降伏壇	110
(二二) 降伏壇	110
(二三) 降伏壇	110
(二四) 降伏壇	110
(二五) 降伏壇	110
(二六) 降伏壇	110
(二七) 降伏壇	110
(二八) 降伏壇	110
(二九) 降伏壇	110
(三〇) 降伏壇	110
(三一) 降伏壇	110
(三二) 降伏壇	110
(三三) 降伏壇	110
(三四) 降伏壇	110
(三五) 降伏壇	110
(三六) 降伏壇	110
(三七) 降伏壇	110
(三八) 降伏壇	110
(三九) 降伏壇	110
(四〇) 降伏壇	110
(四一) 降伏壇	110
(四二) 降伏壇	110
(四三) 降伏壇	110
(四四) 降伏壇	110
(四五) 降伏壇	110
(四六) 降伏壇	110
(四七) 降伏壇	110
(四八) 降伏壇	110
(四九) 降伏壇	110
(五〇) 降伏壇	110
(五一) 降伏壇	110
(五二) 降伏壇	110
(五三) 降伏壇	110
(五四) 降伏壇	110
(五五) 降伏壇	110
(五六) 降伏壇	110
(五七) 降伏壇	110
(五八) 降伏壇	110
(五九) 降伏壇	110
(六〇) 降伏壇	110
(六一) 降伏壇	110
(六二) 降伏壇	110
(六三) 降伏壇	110
(六四) 降伏壇	110
(六五) 降伏壇	110
(六六) 降伏壇	110
(六七) 降伏壇	110
(六八) 降伏壇	110
(六九) 降伏壇	110
(七〇) 降伏壇	110
(七一) 降伏壇	110
(七二) 降伏壇	110
(七三) 降伏壇	110
(七四) 降伏壇	110
(七五) 降伏壇	110
(七六) 降伏壇	110
(七七) 降伏壇	110
(七八) 降伏壇	110
(七九) 降伏壇	110
(八〇) 降伏壇	110
(八一) 降伏壇	110
(八二) 降伏壇	110
(八三) 降伏壇	110
(八四) 降伏壇	110
(八五) 降伏壇	110
(八六) 降伏壇	110
(八七) 降伏壇	110
(八八) 降伏壇	110
(八九) 降伏壇	110
(九〇) 降伏壇	110
(九一) 降伏壇	110
(九二) 降伏壇	110
(九三) 降伏壇	110
(九四) 降伏壇	110
(九五) 降伏壇	110
(九六) 降伏壇	110
(九七) 降伏壇	110
(九八) 降伏壇	110
(九九) 降伏壇	110
(一〇〇) 降伏壇	110

三十七尊賢劫十六尊外金剛二十天圖像

〔圖像・一〇五〕

①〔日〕San-jū-shichi-son-ken-gō-jū-rok-u-san-ge-kon-gō-ni-jū-ten-zu-zō

②〔原〕文治四年寫京都醍醐寺藏國寶本

③〔一〕毘盧遮那

④〔二〕法波羅蜜

⑤〔三〕金剛波羅蜜

⑥〔四〕寶波羅蜜

⑦〔五〕羯磨波羅蜜

⑧〔六〕阿闍

⑨〔七〕薩

⑩〔八〕王

⑪〔九〕喜

⑫〔一〇〕愛

⑬〔一一〕寶

⑭〔一二〕光

⑮〔一三〕幢

⑯〔一四〕唵

⑰〔一五〕無量壽

⑱〔一六〕法

⑲〔一七〕利

⑳〔一八〕因

㉑〔一九〕勝

㉒〔二〇〕業

㉓〔二一〕履

㉔〔二二〕牙

㉕〔二三〕牙

(三) 華	109
(四) 娑	109
(五) 聖	109
(六) 歌	109
(七) 佛	109
(八) 香	109
(九) 花	109
(十) 燈	109
(十一) 燈	109
(十二) 鈎	109
(十三) 珠	109
(十四) 鈴	109
(十五) 鈴	109
(十六) 虛空藏菩薩	109
(十七) 智幢菩薩	109
(十八) 香象菩薩	109
(十九) 香象菩薩	109
(二十) 彌勒菩薩	109
(二十一) 大精進菩薩	109
(二十二) 無量光菩薩	109
(二十三) 月光菩薩	109
(二十四) 賢護菩薩	109
(二十五) 網明菩薩	109
(二十六) 文殊師利菩薩	109
(二十七) 普賢菩薩	109
(二十八) 智積菩薩	109
(二十九) 金剛藏菩薩	109
(三十) 不空見菩薩	109
(三十一) 除蓋障菩薩	109
(三十二) 除愛闍菩薩	109
(三十三) 自在天	109
(三十四) 帝釋天	109
(三十五) 炎天	109
(三十六) 炎魔天	109
(三十七) 離利天	109

(三十八) 水天	109
(三十九) 風天	109
(四十) 毘沙門天	109
(四十一) 金剛摧天	109
(四十二) 離利主天	109
(四十三) 梵天	109
(四十四) 金剛依天	109
(四十五) 炎天	109
(四十六) 愛惑天	109
(四十七) 護摩杓面 其一	109
(四十八) 護摩杓面 其二	109
(四十九) 護摩杓面 其三	109
(五十) 護摩杓面 其四	109
(五十一) 那羅延天	109
(五十二) 俱摩羅天	109
(五十三) 梵天	109
(五十四) 帝釋天	109
(五十五) 日月天	109
(五十六) 金剛色天	109
(五十七) 轉星天	109
(五十八) 愛惑天	109
(五十九) 離利主天	109
(六十) 風天	109
(六十一) 弓衛天	109
(六十二) 炎天	109
(六十三) 毘沙門天	109
(六十四) 金剛面天	109
(六十五) 炎魔天	109
(六十六) 調伏天	109
(六十七) 歡喜天	109
(六十八) 水天	109

(三) 降伏魔 110

No. 2966

三摩耶形法輪院本 (一卷) (國像) 110

① [日] San-na-ya-gyo-ho-tsun-ken

② [原] 寬喜三年嵯峨關寺藏國寶本

③ 五佛

(一) 阿彌 111

(二) 寶生 111

(三) 無量壽 111

(四) 不空成就 111

四波羅蜜 111

(五) 金剛波羅蜜 111

(六) 寶波羅蜜 111

(七) 法波羅蜜 111

(八) 羯磨波羅蜜 111

十六尊

(九) 金剛薩埵 111

(十) 金剛愛 111

(十一) 金剛王 111

(十二) 金剛喜 111

(十三) 金剛寶 111

(十四) 金剛幢 111

(十五) 金剛光 111

(十六) 金剛咲 111

(十七) 金剛法 111

(十八) 金剛因 111

(十九) 金剛利 111

(二十) 金剛語 111

(二十一) 金剛素 111

(二十二) 金剛牙 111

(二十三) 金剛履 其一 111

(二十四) 金剛履 其二 111

(二十五) 金剛拳 111

內供

(二六)金剛壇	二二九
(二七)金剛聖	二二九
(二八)金剛歌	二二九
(二九)金剛佛	二二九
外四供	
(三〇)香	二三〇
(三一)花	二三〇
(三二)燈	二三〇
(三三)樂	二三〇
四攝	
(三四)鉤	二三〇
(三五)索	二三〇
(三六)鎖	二三〇
(三七)鈴	二三〇
賢劫十六尊	
東方	
(三八)彌勒	二三〇
(三九)不空見	二三〇
(四〇)除蓋障	二三〇
(四一)除憂暗	二三〇
南方	
(四二)香象	二三〇
(四三)大精進	二三〇
(四四)虛空藏	二三〇
(四五)智幢	二三〇
西方	
(四六)無量光	二三〇
(四七)賢護	二三〇
(四八)網明	二三〇
(四九)月光	二三〇
北方	
(五〇)文殊	二三〇
(五一)智積	二三〇
(五二)金剛藏	二三〇
(五三)普賢	二三〇

(外金剛二十天)	
印捺羅方	
(五四)那羅延	二三〇
(五五)俱摩羅	二三〇
(五六)金剛摧	二三〇
(五七)梵王	二三〇
(五八)帝釋	二三〇
焰魔方	
(五九)日	二三〇
(六〇)月	二三〇
(六一)金剛食	二三〇
(六二)歲星	二三〇
(六三)受惑	二三〇
囉囉畢方	
(六四)羅刹主	二三〇
(六五)風	二三〇
(六六)金剛依	二三〇
(六七)火	二三〇
(六八)毘沙門	二三〇
毘沙門方	
(六九)金剛面	二三〇
(七〇)焰魔	二三〇
(七一)金剛調伏	二三〇
(七二)歡喜	二三〇
(七三)水天	二三〇
阿毘遮囉迦三昧耶形	
(七四)大日	二三〇
(七五)阿闍	二三〇
(七六)寶生	二三〇
(七七)無量壽	二三〇
(七八)不空成就	二三〇
(七九)金剛波羅蜜	二三〇
(八〇)寶波羅蜜	二三〇
(八一)法波羅蜜	二三〇
(八二)樂波羅蜜	二三〇

(八三)闍	二三〇
(八四)愛	二三〇
(八五)王	二三〇
(八六)喜	二三〇
(八七)寶	二三〇
(八八)幢	二三〇
(八九)光	二三〇
(九〇)吟	二三〇
(九一)法	二三〇
(九二)因	二三〇
(九三)利	二三〇
(九四)語	二三〇
(九五)業	二三〇
(九六)牙	二三〇
(九七)護	二三〇
(九八)拳	二三〇
No. 2967	
御筆四種護摩壇三十七尊賢劫三昧耶形	
(一)卷	
①〔日〕Gyo-his-shi-shu-go-ma-dan-san-jū-shichi- son-ken-go-sam-ma-ya-kyō	二三〇
②〔原〕承安二年爲京都醍醐寺藏國寶本	二三〇
③〔一〕息災	二三〇
(一)增益	二三〇
(二)敬愛	二三〇
(三)調伏	二三〇
(四)寶珠	二三〇
(五)八幡輪	二三〇
(六)蓮臺	二三〇
(七)金剛盤	二三〇
(八)毘盧遮那	二三〇
(九)東方阿闍	二三〇
(一〇)南方寶生	二三〇
(一一)西方無量壽	二三〇

(三) 北方不空成就	二五
(四) 金剛薩埵	二五
(五) 金剛王	二五
(六) 金剛愛	二五
(七) 金剛喜	二五
(八) 金剛光	二五
(九) 金剛幢	二五
(一〇) 金剛笑	二五
(一一) 金剛利	二五
(一二) 金剛因	二五
(一三) 金剛荷	二五
(一四) 金剛膝	二五
(一五) 金剛牙	二五
(一六) 金剛拳	二五
(一七) 金剛鈎	二五
(一八) 金剛索	二五
(一九) 金剛鎖	二五
(二〇) 金剛欸	二五
(二一) 金剛歌	二五
(二二) 金剛燒香	二五
(二三) 金剛璽	二五
(二四) 金剛鬘	二五
(二五) 金剛燈	二五
(二六) 金剛花	二五
(二七) 金剛塗香	二五
(二八) 那羅延	二五
(二九) 俱摩羅	二五
(三〇) 梵天	二五
(三一) 帝釋	二五
(三二) 日天	二五
(三三) 月天	二五
(三四) 轉星	二五
(三五) 梵感	二五
(三六) 金剛面	二五
(三七) 歡喜	二五

(四八) 金剛騰伏	二五
(四九) 水天	二五
(五〇) 琉璃	二五
(五一) 龜蓋毘那夜迦	二五
(五二) 弓箭毘那夜迦	二五
(五三) 寶具那夜迦	二五
(五四) 火天	二五
(五五) 多聞	二五
(五六) 自在天	二五
(五七) 風天	二五
(五八) 觀自在	二五
(五九) 執金剛	二五
(六〇) 彌勒	二五
(六一) 文殊	二五
(六二) 除蓋障	二五
(六三) 地藏	二五
(六四) 鑽壇杵	二五
(六五) 東北方伊舍那天	二五
(六六) 印圖	二五
(六七) 印圖	二五
(六八) 印圖	二五
(六九) 印圖	二五
(七〇) 印圖	二五
(七一) 印圖	二五
(七二) 印圖	二五
(七三) 印圖	二五
(七四) 印圖	二五
(七五) 印圖	二五
(七六) 印圖	二五
(七七) 印圖	二五
(七八) 印圖	二五
(七九) 印圖	二五
(八〇) 印圖	二五
(八一) 印圖	二五
(八二) 印圖	二五

(八三) 印圖	十八
(八四) 印圖	十九
(八五) 印圖	二十
(八六) 印圖	二十一
(八七) 印圖	二十二
(八八) 印圖	二十三
(八九) 印圖	二十四
(九〇) 印圖	二十五
(九一) 印圖	二十六
(九二) 印圖	二十七
(九三) 印圖	二十八
(九四) 印圖	二十九
(九五) 曼荼羅圖 其一	三十
(九六) 曼荼羅圖 其二	三十一
(九七) 道場觀圖	三十二
(九八) 曼荼羅圖 其三	三十三
(九九) 曼荼羅圖 其四	三十四

No. 298

三昧耶形御筆第三傳本 (卷)

〔圖像一・二九〕

①〔日〕Sai-da-na-ya-gyo-gyo-hisu-lai-san-dem-pon

②〔原〕德治二年京都醍醐寺藏國寶本

③〔一〕息災 二六

④〔二〕增益 二六

⑤〔三〕敬愛 二七

⑥〔四〕調伏 二七

⑦〔五〕寶珠 二七

⑧〔六〕八輻輪 二七

⑨〔七〕蓮臺 二七

⑩〔八〕金剛盤 二七

⑪〔九〕毘盧遮那 二七

⑫〔一〇〕東方阿閼 二七

⑬〔一一〕南方寶生 二七

⑭〔一二〕西方無量壽 二七

(一) 北方不空成就	二五
(二) 金剛薩埵	二五
(三) 金剛王	二五
(四) 金剛愛	二五
(五) 金剛喜	二五
(六) 金剛光	二五
(七) 金剛幢	二五
(八) 金剛笑	二五
(九) 金剛笑	二五
(十) 金剛笑	二五
(十一) 金剛笑	二五
(十二) 金剛笑	二五
(十三) 金剛笑	二五
(十四) 金剛笑	二五
(十五) 金剛笑	二五
(十六) 金剛笑	二五
(十七) 金剛笑	二五
(十八) 金剛笑	二五
(十九) 金剛笑	二五
(二十) 金剛笑	二五
(二十一) 金剛笑	二五
(二十二) 金剛笑	二五
(二十三) 金剛笑	二五
(二十四) 金剛笑	二五
(二十五) 金剛笑	二五
(二十六) 金剛笑	二五
(二十七) 金剛笑	二五
(二十八) 金剛笑	二五
(二十九) 金剛笑	二五
(三十) 金剛笑	二五
(三十一) 金剛笑	二五
(三十二) 金剛笑	二五
(三十三) 金剛笑	二五
(三十四) 金剛笑	二五
(三十五) 金剛笑	二五
(三十六) 金剛笑	二五
(三十七) 金剛笑	二五
(三十八) 金剛笑	二五
(三十九) 金剛笑	二五
(四十) 金剛笑	二五
(四十一) 金剛笑	二五
(四十二) 金剛笑	二五
(四十三) 金剛笑	二五
(四十四) 金剛笑	二五
(四十五) 金剛笑	二五
(四十六) 金剛笑	二五
(四十七) 金剛笑	二五
(四十八) 金剛笑	二五
(四十九) 金剛笑	二五
(五十) 金剛笑	二五

(一) 金剛調伏	二六
(二) 水天	二六
(三) 燒摩	二六
(四) 摩訶毘那夜迦	二六
(五) 摩訶毘那夜迦	二六
(六) 摩訶毘那夜迦	二六
(七) 摩訶毘那夜迦	二六
(八) 摩訶毘那夜迦	二六
(九) 摩訶毘那夜迦	二六
(十) 摩訶毘那夜迦	二六
(十一) 摩訶毘那夜迦	二六
(十二) 摩訶毘那夜迦	二六
(十三) 摩訶毘那夜迦	二六
(十四) 摩訶毘那夜迦	二六
(十五) 摩訶毘那夜迦	二六
(十六) 摩訶毘那夜迦	二六
(十七) 摩訶毘那夜迦	二六
(十八) 摩訶毘那夜迦	二六
(十九) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十一) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十二) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十三) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十四) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十五) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十六) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十七) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十八) 摩訶毘那夜迦	二六
(二十九) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十一) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十二) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十三) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十四) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十五) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十六) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十七) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十八) 摩訶毘那夜迦	二六
(三十九) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十一) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十二) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十三) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十四) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十五) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十六) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十七) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十八) 摩訶毘那夜迦	二六
(四十九) 摩訶毘那夜迦	二六
(五十) 摩訶毘那夜迦	二六

(一) 印圖	十八	二六
(二) 印圖	十九	二六
(三) 印圖	二十	二六
(四) 印圖	二十一	二六
(五) 印圖	二十二	二六
(六) 印圖	二十三	二六
(七) 印圖	二十四	二六
(八) 印圖	二十五	二六
(九) 印圖	二十六	二六
(十) 印圖	二十七	二六
(十一) 印圖	二十八	二六
(十二) 印圖	二十九	二六
(十三) 印圖	三十	二六
(十四) 印圖	三十一	二六
(十五) 印圖	三十二	二六
(十六) 印圖	三十三	二六
(十七) 印圖	三十四	二六
(十八) 印圖	三十五	二六
(十九) 印圖	三十六	二六
(二十) 印圖	三十七	二六
(二十一) 印圖	三十八	二六
(二十二) 印圖	三十九	二六
(二十三) 印圖	四十	二六
(二十四) 印圖	四十一	二六
(二十五) 印圖	四十二	二六
(二十六) 印圖	四十三	二六
(二十七) 印圖	四十四	二六
(二十八) 印圖	四十五	二六
(二十九) 印圖	四十六	二六
(三十) 印圖	四十七	二六
(三十一) 印圖	四十八	二六
(三十二) 印圖	四十九	二六
(三十三) 印圖	五十	二六

No. 2869

金剛界三昧耶形 (一紙)

〔圖像・別紙(二六—二八)〕

○〔口〕 Kōng-kai-san-ma-jā-ye

○〔原〕 東京丹治竹次郎藏本

No. 2970

金剛界曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙(二六—二八)〕

○〔日〕 Kōng-kai-man-da-ra

○〔原〕 東京丹治竹次郎藏本

No. 2971

金剛界曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙(二六—二八)〕

○〔日〕 Kōng-kai-man-da-ra

①〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 2972

兩界種子曼荼羅 (一紙)

(圖像・別紙・二六八)

②〔H〕Ryō-gai-shū-jin-man-da-ra

③〔原〕元應元年寫奈良唐招提寺藏本

No. 2973

六種曼荼羅略釋 (二卷)

(圖像・二)

④〔H〕Roku-shu-man-da-ra-ryaku-shaku

⑤〔原〕長承元年寫京都青蓮院藏本

⑥一金剛界大曼荼羅圖及觀置門第一(本)

(一)毗盧遮那如來(本)

(二)阿闍梨如來(本)

(三)寶生如來(本)

(四)無量光如來(本)

(五)不空成就如來(本)

已前五佛

(六)金剛薩埵(本)

(七)金剛王(本)

(八)金剛愛(本)

(九)金剛祥哉(本)

已前金剛部四菩薩

(一〇)金剛寶(本)

(一一)金剛光(本)

(一二)金剛幢(本)

(一三)金剛笑(本)

已前寶部四菩薩

(一四)金剛法(本)

(一五)金剛鏡(本)

(一六)金剛因(本)

(一七)金剛語(本)

已前蓮花部四菩薩

(一八)金剛羯磨(本)

(一九)金剛蓮(本)

(二〇)金剛葉叉(本)

(二一)金剛竿(本)

已前羯磨部四菩薩

(二二)縛日羅薩怛微(本)

(二三)羅怛薩怛微(本)

(二四)羅納摩羅怛微(本)

(二五)羯磨(本)

已前四佛母

(二六)歡喜(本)

(二七)金剛鬘(本)

(二八)歌(本)

(二九)舞(本)

已前四供養菩薩

(三〇)焚香(本)

(三一)花(本)

(三二)燈(本)

(三三)塗香(本)

已前四供養菩薩

(三四)鈎(本)

(三五)瓶(本)

(三六)鎖(本)

(三七)璽(本)

已前四攝菩薩

(三八)金剛界秘密陀羅尼曼荼羅第二(本)

(三九)毗盧遮那如來(本)

(四〇)金剛界自在(本)

(四一)樂恒縛日哩(本)

(四二)樂恒縛日哩(本)

(四三)速摩縛日哩(本)

(四四)羯磨縛日哩(本)

(四五)普賢菩薩(本)

(四六)如來鈎(本)

(四七)羅帝囉劍(本)

(四八)羯磨(本)

(四九)囉多野摩(本)

(五〇)囉多野摩迦(本)

(五一)勝幡(本)

(五二)笑(本)

(五三)金剛法秘密(本)

(五四)阿歡囉囉(本)

(五五)一切輪(本)

(五六)密訶密囉振多者(本)

(五七)悉度烏多囉(本)

(五八)一切護(本)

(五九)烏惹撥多訶囉囉(本)

(六〇)陀囉尼母那囉囉(本)

(六一)金剛波羅蜜(本)

(六二)囉多那囉日里(本)

(六三)速摩縛日里(本)

(六四)羯磨縛日里囉囉囉(本)

(六五)秘密焚香(本)

(六六)秘密花(本)

(六七)秘密燈(本)

(六八)秘密塗香(本)

(六九)秘密鎖(本)

(七〇)秘密索(本)

(七一)金剛鎖(本)

(七二)金剛璽(本)

(七三)金剛界微細曼荼羅第三(末)

(七四)毗盧遮那如來(末)

(七五)阿闍梨如來(末)

(七六)寶生如來(末)

(七七)無量光如來(末)

(七八)不空成就如來(末)

(七九)金剛薩埵印(末)

(八〇)一切如來摩召惠印(末)

(八一)一切如來隨染惠印(末)

(八二)大歡喜惠印(末)

(八三)一切如來金剛灌頂惠印(末)

(八三)大光明曼荼羅惠印(末)	四
(八四)一切如來慈願滿足惠印(末)	四
(八五)摩訶鉢特伽三婆嚩(末)	四
(八六)達摩三摩多(末)	四
(八七)一切如來慈惠印(末)	四
(八八)大輪惠印(末)	四
(八九)一切如來法印(末)	四
(九〇)訶摩跋那尼哩野惠印(末)	四
(九一)守護惠印(末)	四
(九二)一切如來曼荼羅惠印(末)	四
(九三)一切如來轉惠印(末)	四
(九四)一切如來惠印(末)	四
(九五)一切如來惠印(末)	四
(九六)一切如來惠印(末)	四
(九七)一切如來惠印(末)	四
(九八)一切如來惠印(末)	四
(九九)一切如來惠印(末)	四
(一〇〇)一切如來惠印(末)	四
(一〇一)一切如來惠印(末)	四
(一〇二)一切如來惠印(末)	四
(一〇三)一切如來惠印(末)	四
(一〇四)一切如來惠印(末)	四
(一〇五)一切如來惠印(末)	四
(一〇六)一切如來惠印(末)	四
(一〇七)一切如來惠印(末)	四
(一〇八)一切如來惠印(末)	四
(一〇九)一切如來惠印(末)	四
(一一〇)一切如來惠印(末)	四
(一一一)一切如來惠印(末)	四
(一一二)一切如來惠印(末)	四
(一一三)一切如來惠印(末)	四
(一一四)一切如來惠印(末)	四
(一一五)一切如來惠印(末)	四
(一一六)一切如來惠印(末)	四
(一一七)一切如來惠印(末)	四
(一一八)一切如來惠印(末)	四
(一一九)一切如來惠印(末)	四
(一二〇)一切如來惠印(末)	四
(一二一)一切如來惠印(末)	四
(一二二)一切如來惠印(末)	四
(一二三)一切如來惠印(末)	四
(一二四)一切如來惠印(末)	四
(一二五)一切如來惠印(末)	四
(一二六)一切如來惠印(末)	四
(一二七)一切如來惠印(末)	四
(一二八)一切如來惠印(末)	四
(一二九)一切如來惠印(末)	四
(一三〇)一切如來惠印(末)	四
(一三一)一切如來惠印(末)	四
(一三二)一切如來惠印(末)	四
(一三三)一切如來惠印(末)	四
(一三四)一切如來惠印(末)	四
(一三五)一切如來惠印(末)	四
(一三六)一切如來惠印(末)	四
(一三七)一切如來惠印(末)	四
(一三八)一切如來惠印(末)	四
(一三九)一切如來惠印(末)	四
(一四〇)一切如來惠印(末)	四
(一四一)一切如來惠印(末)	四
(一四二)一切如來惠印(末)	四
(一四三)一切如來惠印(末)	四
(一四四)一切如來惠印(末)	四
(一四五)一切如來惠印(末)	四
(一四六)一切如來惠印(末)	四
(一四七)一切如來惠印(末)	四
(一四八)一切如來惠印(末)	四
(一四九)一切如來惠印(末)	四
(一五〇)一切如來惠印(末)	四
(一五一)一切如來惠印(末)	四
(一五二)一切如來惠印(末)	四
(一五三)一切如來惠印(末)	四
(一五四)一切如來惠印(末)	四
(一五五)一切如來惠印(末)	四
(一五六)一切如來惠印(末)	四
(一五七)一切如來惠印(末)	四
(一五八)一切如來惠印(末)	四
(一五九)一切如來惠印(末)	四
(一六〇)一切如來惠印(末)	四
(一六一)一切如來惠印(末)	四
(一六二)一切如來惠印(末)	四
(一六三)一切如來惠印(末)	四
(一六四)一切如來惠印(末)	四
(一六五)一切如來惠印(末)	四
(一六六)一切如來惠印(末)	四
(一六七)一切如來惠印(末)	四
(一六八)一切如來惠印(末)	四
(一六九)一切如來惠印(末)	四
(一七〇)一切如來惠印(末)	四
(一七一)一切如來惠印(末)	四
(一七二)一切如來惠印(末)	四
(一七三)一切如來惠印(末)	四
(一七四)一切如來惠印(末)	四
(一七五)一切如來惠印(末)	四
(一七六)一切如來惠印(末)	四
(一七七)一切如來惠印(末)	四
(一七八)一切如來惠印(末)	四
(一七九)一切如來惠印(末)	四
(一八〇)一切如來惠印(末)	四
(一八一)一切如來惠印(末)	四
(一八二)一切如來惠印(末)	四
(一八三)一切如來惠印(末)	四
(一八四)一切如來惠印(末)	四
(一八五)一切如來惠印(末)	四
(一八六)一切如來惠印(末)	四
(一八七)一切如來惠印(末)	四
(一八八)一切如來惠印(末)	四
(一八九)一切如來惠印(末)	四
(一九〇)一切如來惠印(末)	四
(一九一)一切如來惠印(末)	四
(一九二)一切如來惠印(末)	四
(一九三)一切如來惠印(末)	四
(一九四)一切如來惠印(末)	四
(一九五)一切如來惠印(末)	四
(一九六)一切如來惠印(末)	四
(一九七)一切如來惠印(末)	四
(一九八)一切如來惠印(末)	四
(一九九)一切如來惠印(末)	四
(二〇〇)一切如來惠印(末)	四

(一六)大寶智集(末)	五
(一七)一切如來頂(末)	五
(一八)大歡喜(末)	五
(一九)摩訶般若沙羅(末)	五
(二〇)一切遍入(末)	五
(二一)滿恒囉者布惹(末)	五
(二二)多囉囉者布惹(末)	五
(二三)摩訶般若(末)	五
(二四)摩訶般若(末)	五
(二五)摩訶般若(末)	五
(二六)摩訶般若(末)	五
(二七)摩訶般若(末)	五
(二八)摩訶般若(末)	五
(二九)摩訶般若(末)	五
(三〇)摩訶般若(末)	五
(三一)摩訶般若(末)	五
(三二)摩訶般若(末)	五
(三三)摩訶般若(末)	五
(三四)摩訶般若(末)	五
(三五)摩訶般若(末)	五
(三六)摩訶般若(末)	五
(三七)摩訶般若(末)	五
(三八)摩訶般若(末)	五
(三九)摩訶般若(末)	五
(四〇)摩訶般若(末)	五
(四一)摩訶般若(末)	五
(四二)摩訶般若(末)	五
(四三)摩訶般若(末)	五
(四四)摩訶般若(末)	五
(四五)摩訶般若(末)	五
(四六)摩訶般若(末)	五
(四七)摩訶般若(末)	五
(四八)摩訶般若(末)	五
(四九)摩訶般若(末)	五
(五〇)摩訶般若(末)	五
(五一)摩訶般若(末)	五
(五二)摩訶般若(末)	五
(五三)摩訶般若(末)	五
(五四)摩訶般若(末)	五
(五五)摩訶般若(末)	五
(五六)摩訶般若(末)	五
(五七)摩訶般若(末)	五
(五八)摩訶般若(末)	五
(五九)摩訶般若(末)	五
(六〇)摩訶般若(末)	五
(六一)摩訶般若(末)	五
(六二)摩訶般若(末)	五
(六三)摩訶般若(末)	五
(六四)摩訶般若(末)	五
(六五)摩訶般若(末)	五
(六六)摩訶般若(末)	五
(六七)摩訶般若(末)	五
(六八)摩訶般若(末)	五
(六九)摩訶般若(末)	五
(七〇)摩訶般若(末)	五
(七一)摩訶般若(末)	五
(七二)摩訶般若(末)	五
(七三)摩訶般若(末)	五
(七四)摩訶般若(末)	五
(七五)摩訶般若(末)	五
(七六)摩訶般若(末)	五
(七七)摩訶般若(末)	五
(七八)摩訶般若(末)	五
(七九)摩訶般若(末)	五
(八〇)摩訶般若(末)	五
(八一)摩訶般若(末)	五
(八二)摩訶般若(末)	五
(八三)摩訶般若(末)	五
(八四)摩訶般若(末)	五
(八五)摩訶般若(末)	五
(八六)摩訶般若(末)	五
(八七)摩訶般若(末)	五
(八八)摩訶般若(末)	五
(八九)摩訶般若(末)	五
(九〇)摩訶般若(末)	五
(九一)摩訶般若(末)	五
(九二)摩訶般若(末)	五
(九三)摩訶般若(末)	五
(九四)摩訶般若(末)	五
(九五)摩訶般若(末)	五
(九六)摩訶般若(末)	五
(九七)摩訶般若(末)	五
(九八)摩訶般若(末)	五
(九九)摩訶般若(末)	五
(一〇〇)摩訶般若(末)	五

(一)婆伽梵毘盧遮那如來	五
(二)婆伽梵阿闍鞞如來	五
(三)婆伽梵寶生如來	五
(四)婆伽梵無量光如來	五
(五)婆伽梵不空成就如來	五
已上五佛	五
(六)金剛薩埵	五
(七)金剛王	五
(八)金剛愛	五
(九)金剛善哉	五
已上東方金剛部四菩薩	五
(一〇)金剛寶	五
(一一)金剛光	五
(一二)金剛幢	五
(一三)金剛笑	五
已上南方寶部四菩薩	五
(一四)金剛法	五
(一五)金剛鏡	五
(一六)金剛因	五
(一七)金剛語	五
已上西方蓮華部四菩薩	五
(一八)金剛羯磨	五
(一九)金剛護	五
(二〇)金剛樂	五
(二一)金剛樂	五
已上北方羯磨部四菩薩	五
(二二)轉日羅薩怛微	五
(二三)羅刹羅薩怛微	五
(二四)跋闍羅薩怛微	五
(二五)羯磨薩怛微	五
已上四佛母	五
(二六)般若	五
(二七)金剛寶	五
(二八)般若	五
(二九)般若	五

已上內四供養菩薩

- (一〇)焚香.....九
- (一一)花.....九
- (一二)燈.....九
- (一三)塗香.....九
- 已上外四供養菩薩
- (一四)鈎.....九
- (一五)束.....九
- (一六)鎖.....九
- (一七)香.....九

已上四攝菩薩

已上金剛界大曼荼羅

- (一八)毘盧遮那如來.....九
- (一九)金剛界自在.....九
- (二〇)轉日羅囉日哩.....九
- (二一)囉怛那囉日哩.....九
- (二二)達磨囉日哩.....九
- (二三)羯磨囉日哩.....九
- (二四)普賢菩薩.....九
- (二五)如來鈎.....九
- (二六)囉帝囉囉.....九
- (二七)等哉.....九
- (二八)囉多摩多摩.....九
- (二九)囉多摩囉迦.....九
- (三〇)勝幢.....九
- (三一)疾.....九
- (三二)金剛法祕密.....九
- (三三)阿呬囉囉.....九
- (三四)一切輪.....九
- (三五)娑訶囉囉囉多者.....九
- (三六)悉度烏多囉.....九
- (三七)一切護.....九
- (三八)烏瑟祿多訶囉囉.....九
- (三九)陀囉尼母那囉.....九
- (四〇)金剛波羅蜜.....九

- (六一)羅多那囉日哩.....一〇
- (六二)達磨囉日哩.....一〇
- (六三)羯磨囉日哩.....一〇
- (六四)祕密焚香.....一〇
- (六五)祕密花.....一〇
- (六六)祕密燈.....一〇
- (六七)祕密塗香.....一〇
- (六八)祕密鈎.....一〇
- (六九)祕密索.....一〇
- (七〇)祕密鎖.....一〇
- (七一)金剛寶.....一〇

已上金剛界祕密陀羅尼曼荼羅

- (七二)薄伽梵毘盧遮那如來.....一〇
- (七三)薄伽梵阿闍梨如來.....一〇
- (七四)薄伽梵寶生如來.....一〇
- (七五)薄伽梵無量光如來.....一〇
- (七六)薄伽梵不空成就如來.....一〇
- (七七)金剛薩埵慧印.....一〇
- (七八)一切如來滿召慧印.....一〇
- (七九)一切如來隨染慧印.....一〇
- (八〇)大歡喜慧印.....一〇
- (八一)一切如來金剛漫頂慧印.....一〇
- (八二)大光明曼荼羅慧印.....一〇
- (八三)一切如來意願滿足慧印.....一〇
- (八四)摩訶鉢特伽三曼囉.....一〇
- (八五)達磨三摩多.....一〇
- (八六)一切如來波若印.....一〇
- (八七)大輪慧印.....一〇
- (八八)一切如來法印.....一〇
- (八九)納騰歡那足哩野慧印.....一〇
- (九〇)守藏慧印.....一〇
- (九一)一切如來曼荼羅慧印.....一〇
- (九二)一切如來縛慧印.....一〇
- (九三)一切如來鈎慧印.....一〇
- (九四)一切如來索慧印.....一〇

- (九五)一切如來鎖慧印.....一〇
- (九六)一切如來臂慧印.....一〇
- (九七)一切如來囉帝囉印.....一〇
- (九八)一切如來塗香印.....一〇
- (九九)一切如來歌慧印.....一〇
- (一〇〇)一切如來舞慧印.....一〇
- (一〇一)焚香慧印.....一〇
- (一〇二)花慧印.....一〇
- (一〇三)燈慧印.....一〇
- (一〇四)塗香慧印.....一〇

已上金剛界微細曼荼羅

- (一〇五)薄伽梵毘盧遮那如來.....一〇
- (一〇六)薄伽梵阿闍梨如來.....一〇
- (一〇七)薄伽梵寶生如來.....一〇
- (一〇八)薄伽梵阿彌陀如來.....一〇
- (一〇九)薄伽梵不空成就如來.....一〇
- (一一〇)一切如來素囉多.....一〇
- (一一一)召集.....一〇
- (一一二)一切如來無上.....一〇
- (一一三)一切如來僧觀世變.....一〇
- (一一四)摩祇地底底.....一〇
- (一一五)摩祇地底底.....一〇
- (一一六)大寶召集.....一〇
- (一一七)一切如來漫頂.....一〇
- (一一八)大歡喜.....一〇
- (一一九)摩訶鉢特伽三曼囉.....一〇
- (一二〇)一切遍入.....一〇
- (一二一)滿恒囉者布惹.....一〇
- (一二二)娑多囉底.....一〇
- (一二三)摩訶阿呬囉囉底.....一〇
- (一二四)者化歡曼摩底.....一〇
- (一二五)札陀囉底底底.....一〇
- (一二六)薩囉多他囉多囉囉囉地.....一〇
- (一二七)薩囉多他囉多囉囉囉囉地.....一〇
- (一二八)擬多素佉.....一〇

(一) 地理多美法	一元
(二) 慈波布志	一元
(三) 補瑟波	一元
(四) 地液	一元
(五) 燄陀	一元
(六) 縛婆	一元
(七) 鉢囉吹舍	一元
(八) 兩跋	一元
(九) 健茶	一元
已上金剛界羯磨供養曼荼羅	一元
(十) 第一月輪	一元
(十一) 第二月輪	一元
(十二) 阿彌陀如來	一元
(十三) 金剛薩埵	一元
(十四) 金剛寶菩薩	一元
(十五) 金剛法菩薩	一元
(十六) 羯磨菩薩	一元
已上金剛界四印曼荼羅	一元
(十七) 金剛薩埵	一元
已上金剛界一印曼荼羅	一元
(十八) 淨無畏三藏像	一元

哩多僧樂囉五部心觀 (一卷) (圖像二・四元)

No. 2975

(一) 日 (H) H-ta-shi-ta-ta-go-bu-shin-kwan	一元
(二) 原 (建久五年寫鎌倉武藏山治藏本)	一元
(三) 婆伽梵昆盧遮那如來	一元
(四) 婆伽梵阿闍鞞如來	一元
(五) 婆伽梵寶生如來	一元
(六) 婆伽梵無量光如來	一元
(七) 婆伽梵不空成就如來	一元
已上五佛	一元
(八) 金剛薩埵	一元
(九) 金剛下	一元
(十) 金剛愛	一元

(一) 金剛般若	一元
已上東方金剛部四菩薩	一元
(二) 金剛寶	一元
(三) 金剛光	一元
(四) 金剛幢	一元
(五) 金剛笑	一元
已上南方寶部四菩薩	一元
(六) 金剛法	一元
(七) 金剛銳	一元
(八) 金剛因	一元
(九) 金剛諸	一元
已上西方蓮華部四菩薩	一元
(十) 金剛羯磨	一元
(十一) 金剛護	一元
(十二) 金剛樂又	一元
(十三) 金剛華	一元
已上北方羯磨部四菩薩	一元
(十四) 轉日羅薩怛微	一元
(十五) 羅恒羅薩怛微	一元
(十六) 波納摩薩怛微	一元
(十七) 羯磨薩怛微	一元
已上四佛母	一元
(十八) 金剛鼓喜	一元
(十九) 金剛璽	一元
(二十) 金剛歌	一元
(二十一) 金剛舞	一元
已上內四供養菩薩	一元
(二十二) 焚香	一元
(二十三) 花	一元
(二十四) 燈	一元
(二十五) 香	一元
已上外四供養菩薩	一元
(二十六) 鈎	一元
(二十七) 索	一元
(二十八) 鎖	一元

(一) 密	一元
已上四攝菩薩	一元
已上金剛界大曼荼羅	一元
(二) 昆盧遮那如來	一元
(三) 金剛界自在	一元
(四) 囉日羅囉日哩	一元
(五) 囉怛那囉日哩	一元
(六) 達磨囉日哩	一元
(七) 羯磨囉日哩	一元
(八) 普賢菩薩	一元
(九) 如來鈎	一元
(十) 囉帝囉伽	一元
(十一) 善哉	一元
(十二) 囉多摩多摩	一元
(十三) 囉多摩囉伽	一元
(十四) 勝幡	一元
(十五) 哀	一元
(十六) 金剛法祕密	一元
(十七) 阿駄囉伽	一元
(十八) 一切輪	一元
(十九) 娑訶娑囉振多者	一元
(二十) 悉度烏多囉	一元
(二十一) 一切護	一元
(二十二) 烏惹撥多訶哩伽	一元
(二十三) 陀囉尼母那囉	一元
(二十四) 金剛波羅蜜	一元
(二十五) 羅多那囉日哩	一元
(二十六) 達磨囉日哩	一元
(二十七) 羯磨囉日哩	一元
(二十八) 祕密焚香	一元
(二十九) 祕密花	一元
已上金剛界祕密陀囉尼曼荼羅	一元
(三十) 第一月輪	一元
(三十一) 第二月輪	一元
(三十二) 阿彌陀如來	一元

(六)金剛薩埵	一六
(七)金剛寶菩薩	一六
(八)金剛法菩薩	一六
(九)羯磨菩薩	一六
已上金剛界四印曼荼羅	
(十)金剛薩埵	一六
已上金剛界一印曼荼羅	
(十一)普賢菩薩	一六
(十二)普賢菩薩	一六
(十三)鹿空眼	一六
(十四)如來藏相	一六
(十五)如來藏底	一六
(十六)如來法輪	一六

哩多僧摩囉五部心觀 (一紙)

No. 2976

(圖像・別紙・一六・一六)

①【日】Ri-a-sa-gya-ra-go-bu-shin-kwan

②【原】天保八年伊勢西來寺宗淵刊阿又羅帖卷第五

No. 2977

胎藏圖像 (二卷)

(別卷・一六)

①【日】T'ai-zō-zu-zō

②【原】建久五年寫京都慈谷直之藏本

③(一)修禪伽者(上) 一六

(二)香爐(上) 一六

(三)一切空蓮花板(上) 一六

(四)毘盧遮那如來(上) 一六

(五)寶幢如來(上) 一六

(六)毘盧由開花王如來(上) 一六

(七)無量光如來(上) 一六

(八)鼓音聲如來(上) 一六

(九)慈氏菩薩(上) 一六

(十)觀自在菩薩(上) 一六

(十一)曼殊室利菩薩(上) 一六

(十二)普賢菩薩(上) 一六

(十三)鹿空眼(上) 一六

(十四)如來藏相(上) 一六

(十五)如來藏底(上) 一六

(十六)如來法輪(上) 一六

(十七)如來伯(上) 一六

(十八)如來法螺(上)	一六
(十九)如來金剛(上)	一六
(二十)如來金剛(上)	一六
(二十一)如來頂(上)	一六
(二十二)如來藏相(上)	一六
(二十三)施無畏(上)	一六
(二十四)施願(上)	一六
(二十五)如來眼(上)	一六
(二十六)如來眼(上)	一六
(二十七)如來眼(上)	一六
(二十八)如來眼(上)	一六
(二十九)如來心(上)	一六
(三十)如來心(上)	一六
(三十一)如來心(上)	一六
(三十二)如來心(上)	一六
(三十三)如來心(上)	一六
(三十四)如來心(上)	一六
(三十五)如來心(上)	一六
(三十六)如來心(上)	一六
(三十七)如來心(上)	一六
(三十八)如來心(上)	一六
(三十九)如來心(上)	一六
(四十)如來心(上)	一六
(四十一)如來心(上)	一六
(四十二)如來心(上)	一六
(四十三)如來心(上)	一六
(四十四)如來心(上)	一六
(四十五)如來心(上)	一六
(四十六)如來心(上)	一六
(四十七)如來心(上)	一六
(四十八)如來心(上)	一六
(四十九)如來心(上)	一六
(五十)如來心(上)	一六
(五十一)如來心(上)	一六
(五十二)如來心(上)	一六
(五十三)如來心(上)	一六
(五十四)如來心(上)	一六
(五十五)如來心(上)	一六
(五十六)如來心(上)	一六
(五十七)如來心(上)	一六
(五十八)如來心(上)	一六
(五十九)如來心(上)	一六
(六十)如來心(上)	一六
(六十一)如來心(上)	一六
(六十二)如來心(上)	一六
(六十三)如來心(上)	一六
(六十四)如來心(上)	一六
(六十五)如來心(上)	一六
(六十六)如來心(上)	一六
(六十七)如來心(上)	一六
(六十八)如來心(上)	一六
(六十九)如來心(上)	一六
(七十)如來心(上)	一六
(七十一)如來心(上)	一六
(七十二)如來心(上)	一六
(七十三)如來心(上)	一六
(七十四)如來心(上)	一六
(七十五)如來心(上)	一六
(七十六)如來心(上)	一六
(七十七)如來心(上)	一六
(七十八)如來心(上)	一六
(七十九)如來心(上)	一六
(八十)如來心(上)	一六
(八十一)如來心(上)	一六
(八十二)如來心(上)	一六
(八十三)如來心(上)	一六
(八十四)如來心(上)	一六
(八十五)如來心(上)	一六
(八十六)如來心(上)	一六
(八十七)如來心(上)	一六
(八十八)如來心(上)	一六
(八十九)如來心(上)	一六
(九十)如來心(上)	一六
(九十一)如來心(上)	一六
(九十二)如來心(上)	一六
(九十三)如來心(上)	一六
(九十四)如來心(上)	一六
(九十五)如來心(上)	一六
(九十六)如來心(上)	一六
(九十七)如來心(上)	一六
(九十八)如來心(上)	一六
(九十九)如來心(上)	一六
(一百)如來心(上)	一六

(五十一)阿喇多羅菩薩(上)	一六
(五十二)毘盧菩薩(上)	一六
(五十三)多羅菩薩(上)	一六
(五十四)毘盧二侍者(上)	一六
(五十五)得大勢至菩薩(上)	一六
(五十六)白衣觀自在菩薩(上)	一六
(五十七)白觀自在菩薩(上)	一六
(五十八)蓮花母大白觀自在菩薩(上)	一六
(五十九)佛囉菩薩(上)	一六
(六十)毘路樹菩薩(上)	一六
(六十一)吉祥菩薩(上)	一六
(六十二)吉祥菩薩(上)	一六
(六十三)大吉祥菩薩(上)	一六
(六十四)落起慈名大結護菩薩(上)	一六
(六十五)大成就吉祥菩薩(上)	一六
(六十六)大塔吉祥菩薩(上)	一六
(六十七)慈影我賜底菩薩(上)	一六
(六十八)制致菩薩女奉教(上)	一六
(六十九)鉢囉底阿囉囉(上)	一六
(七十)廣蓮花菩薩(上)	一六
(七十一)佛吉祥(上)	一六
(七十二)蓮華軍持(上)	一六
(七十三)蓮華軍持(上)	一六
(七十四)法吉祥(上)	一六
(七十五)僧吉祥(上)	一六
(七十六)大水吉祥(上)	一六
(七十七)水吉祥(上)	一六
(七十八)蓮華鐺(上)	一六
(七十九)蓮華刀(上)	一六
(八十)金剛蓮(上)	一六
(八十一)蓮華斧(上)	一六
(八十二)蓮華二股戟(上)	一六
(八十三)蓮華寶(上)	一六
(八十四)蓮華寶(上)	一六
(八十五)蓮華瓶(上)	一六
(八十六)蓮華輪(上)	一六

(八六)蓮華尊(上).....	三三
(八七)蓮華尊(上).....	三三
(八八)蓮華尊(上).....	三三
(八九)蓮華尊(上).....	三三
(九〇)鹿皮衣形.....	三三
(九一)不空獨索(上).....	三三
(九二)具相(上).....	三三
(九三)鹿皮衣形.....	三三
(九四)馬頭菩薩(上).....	三三
(九五)始樂樂歡(上).....	三三
已上蓮花部	
(九六)執金剛藏菩薩(上).....	三三
(九七)大力金剛菩薩(上).....	三三
(九八)赤身金剛菩薩(上).....	三三
(九九)忿身金剛菩薩(上).....	三三
(一〇〇)軍荼利菩薩(上).....	三三
(一〇一)金剛部母摩訶薩(上).....	三三
(一〇二)金剛針菩薩(上).....	三三
(一〇三)金剛續生菩薩(上).....	三三
(一〇四)金剛續生菩薩(上).....	三三
(一〇五)執金剛續生菩薩(上).....	三三
(一〇六)月聚尊(上).....	三三
(一〇七)虛空無垢金剛菩薩(上).....	三三
(一〇八)金剛牙菩薩(上).....	三三
(一〇九)金剛輪菩薩(上).....	三三
(一一〇)普行金剛菩薩(上).....	三三
(一一一)名稱金剛(上).....	三三
(一一二)執金剛可畏金剛菩薩(上).....	三三
(一一三)寂靜金剛菩薩(上).....	三三
(一一四)執大拔折囉杵菩薩(上).....	三三
(一一五)執青金剛杵菩薩(上).....	三三
(一一六)執蓮花拔折囉菩薩(上).....	三三
(一一七)執金剛手菩薩(上).....	三三
(一一八)執金剛廣目菩薩(上).....	三三
(一一九)執金剛妙杵菩薩(上).....	三三

(一〇)執金剛杵金剛菩薩(上).....	三三
(一一)住無戲論執金剛菩薩(上).....	三三
(一二)虛空步執金剛菩薩(上).....	三三
(一三)水自在執金剛菩薩(上).....	三三
(一四)執金剛拳菩薩(上).....	三三
(一五)一切堅曜神(上).....	三三
(一六)人護北方解脫增長及侍者(上).....	三三
(一七)大護東方無怖畏天及侍者(上).....	三三
(一八)大護北方神侍者(上).....	三三
(一九)大護東方神侍者(上).....	三三
(二〇)大護西方難勝王及侍者(上).....	三三
(二一)大護南方神及侍者(上).....	三三
(二二)衛護守門難勝神(上).....	三三
(二三)衛護守門勝劍神(上).....	三三
(二四)相對護門侍者(上).....	三三
已上金剛部	
(二五)六面尊(上).....	三三
(二六)持五葉花神(上).....	三三
(二七)降魔魔尊(上).....	三三
(二八)曼殊室利童子眷屬.....	三三
(二九)光網童子菩薩(上).....	三三
(三〇)寶冠童子菩薩(上).....	三三
(三一)清淨光童子菩薩(上).....	三三
(三二)寶掌菩薩(上).....	三三
(三三)大愛樂菩薩(上).....	三三
(三四)施無畏菩薩(上).....	三三
(三五)捨惡道菩薩(上).....	三三
(三六)慈嚴菩薩(上).....	三三
(三七)大慈大悲菩薩(上).....	三三
(三八)除熱惱菩薩(上).....	三三
(三九)不思議菩薩(上).....	三三
(四〇)地祇菩薩(上).....	三三
(四一)寶處菩薩(上).....	三三
(四二)寶手菩薩(上).....	三三
(四三)持地菩薩(上).....	三三

(四四)寶印手菩薩(上).....	三三
(四五)堅固意菩薩(上).....	三三
(四六)虛空無垢菩薩(上).....	三三
(四七)虛空慧菩薩(上).....	三三
(四八)清淨慧菩薩(上).....	三三
(四九)思菩薩(上).....	三三
(五〇)出現智菩薩(上).....	三三
(五一)安穩菩薩(上).....	三三
(五二)執蓮花杵菩薩(上).....	三三
已上曼殊室利種族	
(五三)第一院護門一侍者及普賢菩薩(上).....	三三
(五四)□□印菩薩(下).....	三三
(五五)□□□□菩薩(下).....	三三
(五六)□□□□菩薩(下).....	三三
(五七)□□□□菩薩(下).....	三三
(五八)白傘佛頂(下).....	三三
(五九)勝佛頂(下).....	三三
(六〇)光聚佛頂(下).....	三三
(六一)最勝佛頂(下).....	三三
(六二)摧碎佛頂(下).....	三三
(六三)廣生佛頂(下).....	三三
(六四)發生佛頂(下).....	三三
(六五)無量音聲佛頂(下).....	三三
(六六)語聲支佛(下).....	三三
(六七)稱讚香辟支佛(下).....	三三
(六八)摩尼鉢摩(下).....	三三
(六九)多摩羅葉摩(下).....	三三
(七〇)大迦葉(下).....	三三
(七一)舍利弗(下).....	三三
(七二)須菩提(下).....	三三
(七三)大目犍連(下).....	三三
(七四)帝釋(下).....	三三
(七五)摩訶天子(下).....	三三
(七六)帝釋及樹(下).....	三三
(七七)持明仙人及二侍者(下).....	三三

(一八)那羅延天(下) 三五
(一九)持蓮花天(下) 三五
(二〇)持棒天(下) 三五
(二一)那羅延天后(下) 三五
(二二)那羅延侍者(下) 三五
(二三)辯才天女及二侍者(下) 三五
(二四)地天及二侍者(下) 三五
(二五)可畏怒天(下) 三五
(二六)童男天(下) 三五
(二七)可畏天夫人(下) 三五
(二八)童女天(下) 三五
(二九)乾闥婆(下) 三五
(三〇)緊那羅天(下) 三五
(三一)乾闥婆女(下) 三五
(三二)緊那羅女(下) 三五
(三三)火天(下) 三五
(三四)阿底哩仙(下) 三五
(三五)火天后(下) 三五
(三六)畢陵迦仙(下) 三五
(三七)快備羅羅大仙(下) 三五
(三八)毗羅大仙(下) 三五
(三九)羅答摩仙(下) 三五
(四〇)囉惹瑟他大仙(下) 三五
(四一)淨居天衆三位(下) 三五
(四二)第四禪色究竟天衆三位(下) 三五
(四三)第一神光普天衆二位(下) 三五
(四四)第三禪廣果天衆三位(下) 三五
(四五)初禪梵天及二侍者(下) 三五
(四六)他化自在天衆三位(下) 三五
(四七)樂變化天衆三位(下) 三五
(四八)兜率陀天衆五位(下) 三五
(四九)夜摩天衆三位(下) 三五
(五〇)三十三天衆三位(下) 三五
(五一)東方提頭賴吒天王(下) 三五
(五二)北方毘沙門天王(下) 三五

(三三)南方毘盧陀迦天王(下) 三五
(三四)西方毘盧陀迦天王(下) 三五
(三五)當醉天衆二位(下) 三五
(三六)持花鬘天衆二位(下) 三五
(三七)迦摩拏拏那天衆(下) 三五
(三八)迦摩拏拏那天衆(下) 三五
(三九)日天子(下) 三五
(四〇)無想天(下) 三五
(四一)虛空無邊處天(下) 三五
(四二)空處天(下) 三五
(四三)無量識處天(下) 三五
(四四)意野天(下) 三五
(四五)迦野天(下) 三五
(四六)伊舍那天(下) 三五
(四七)烏摩囉那女(下) 三五
(四八)難尼目佉二位(下) 三五
(四九)摩訶迦囉神(下) 三五
(五〇)毘那夜迦(下) 三五
(五一)焰魔法王后(下) 三五
(五二)焰魔法王(下) 三五
(五三)焰魔法王(下) 三五
(五四)罪人(下) 三五
(五五)黑夜天神(下) 三五
(五六)奪一切人命(下) 三五
(五七)毘舍支鬼族四位(下) 三五
(五八)毘舍支鬼族六位(下) 三五
(五九)成就仙人衆二位(下) 三五
(六〇)成就仙人衆二位(下) 三五
(六一)成就仙人衆二位(下) 三五
(六二)成就仙人衆二位(下) 三五
(六三)泥羅底(下) 三五
(六四)羅刹衆(下) 三五
(六五)羅刹衆(下) 三五
(六六)羅刹衆(下) 三五
(六七)羅刹衆(下) 三五
(六八)羅刹衆(下) 三五
(六九)羅刹衆(下) 三五
(七〇)羅刹衆(下) 三五

(三八)摩呼嚩伽種族五位(下) 三五
(三九)婆提阿素羅王并后及種族四位(下) 三五
(四〇)水天及水天婦二位(下) 三五
(四一)龍衆種族四位(下) 三五
(四二)月天子(下) 三五
(四三)雲霧(下) 三五
(四四)水屋(下) 三五
(四五)月變天子(下) 三五
(四六)歲星(下) 三五
(四七)鎮星(下) 三五
(四八)太星(下) 三五
(四九)羅食星(下) 三五
(五〇)羅食星(下) 三五
(五一)雷神(下) 三五
(五二)電神(下) 三五
(五三)震動神(下) 三五
(五四)東方門七星神(下) 三五
(五五)南方門七星神(下) 三五
(五六)西方門七星神(下) 三五
(五七)北方門七星神(下) 三五
(五八)羊宮(下) 三五
(五九)牛宮(下) 三五
(六〇)雙龍男重女宮(下) 三五
(六一)娑婆宮(下) 三五
(六二)諸子宮(下) 三五
(六三)童女宮(下) 三五
(六四)弓宮(下) 三五
(六五)秤宮(下) 三五
(六六)蠅宮(下) 三五
(六七)雙魚宮(下) 三五
(六八)吉祥寶瓶宮(下) 三五
(六九)魔羯魚宮(下) 三五
(七〇)風天神及風神衆三位(下) 三五
(七一)步多鬼并步多鬼衆三位(下) 三五
(七二)迦摩拏王并王婦及眷屬(下) 三五

(三六) 毘沙門天衆三位(下).....	二六〇	①(甲) T. 1. 20. 24-25	
(三六) 一切樂叉種族三位(下).....	二六〇	②(原) 文永十一年寫京都帝國大學久原文庫藏本	
(三六) 一切城就仙衆三位(下).....	二六〇	③(一) 大成就吉祥菩薩(上).....	二五五
(三六) 一切茶和尼衆四位(下).....	二六一	(二) 大塔吉祥菩薩(上).....	二五五
(三六) 樂叉呪仙衆三位(下).....	二六一	(三) 慈影我囉底菩薩(上).....	二五五
(三六) 世間一切人衆三位(下).....	二六一	(四) 制教菩薩女奉教(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(五) 鉢囉族訓推微(上).....	二五五
(三六) 沒羅歌囉(下).....	二六一	(六) 度蓮花婢(上).....	二五五
(三六) 迷密摩(下).....	二六一	已上三位蓮花部種族生菩薩	
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(七) 佛吉祥(上).....	二五五
(三六) 焰那那(下).....	二六一	(八) 蓮華軍持(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(九) 蓮華衆(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一〇) 法吉祥(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一一) 僧吉祥(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一二) 大水吉祥(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一三) 大吉祥(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一四) 蓮華鐸(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一五) 蓮華刀(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一六) 金剛蓮(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一七) 蓮華斧(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一八) 蓮華三股戟(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(一九) 蓮華璽(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二〇) 蓮華旛(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二一) 蓮華輪(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二二) 蓮華幢(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二三) 蓮華德(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二四) 蓮華尊(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二五) 蓮華幢(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二六) 蓮華螺(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二七) 鹿皮衣形(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二八) 不空續索(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(二九) 具相(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(三〇) 鹿皮衣形(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(三一) 馬頭菩薩(上).....	二五五
(三六) 嚧囉囉(下).....	二六一	(三二) 始囉囉歌(上).....	二五五
		已上蓮華部眷屬	
		(三三) 執金剛般若薩(上).....	二五五
		(三四) 大力金剛菩薩(上).....	二五五
		(三五) 赤身金剛菩薩(上).....	二五五
		(三六) 怒身金剛菩薩(上).....	二五五
		(三七) 軍荼利菩薩(上).....	二五五
		(三八) 金剛部母摩訶鵝(上).....	二五五
		(三九) 金剛針菩薩(上).....	二五五
		(四〇) 金剛種族生菩薩(上).....	二五五
		(四一) 金剛鉤菩薩(上).....	二五五
		(四二) 執金剛鎖菩薩(上).....	二五五
		(四三) 月鬘尊(上).....	二五五
		(四四) 虛空無垢金剛菩薩(上).....	二五五
		(四五) 金剛牙菩薩(上).....	二五五
		(四六) 金剛輪菩薩(上).....	二五五
		(四七) 善行金剛菩薩(上).....	二五五
		(四八) 名稱金剛(上).....	二五五
		(四九) 執金剛可畏金剛菩薩(上).....	二五五
		(五〇) 寂靜金剛菩薩(上).....	二五五
		(五一) 執大拔折囉杵菩薩(上).....	二五五
		(五二) 執青金剛杵菩薩(上).....	二五五
		(五三) 執蓮花拔折囉菩薩(上).....	二五五
		(五四) 執金剛手菩薩(上).....	二五五
		(五五) 執金剛廣目菩薩(上).....	二五五
		(五六) 執金剛妙杵菩薩(上).....	二五五
		(五七) 執金剛杵金剛菩薩(上).....	二五五
		(五八) 住無戲論執金剛菩薩(上).....	二五五
		(五九) 虛空步執金剛菩薩(上).....	二五五
		(六〇) 水自在執金剛菩薩(上).....	二五五
		(六一) 執金剛拳菩薩(上).....	二五五
		(六二) 一切嚧囉囉(上).....	二五五
		(六三) 大護北方解脫佛長壽及侍者(上).....	二五五
		(六四) 大護東方無怖畏天及侍者(上).....	二五五
		(六五) 大護東方神侍者(上).....	二五五
		(六六) 大護西方難勝王及侍者(上).....	二五五

胎藏圖像(上卷)

圖像三・四

No. 2978

(六)大護南方神及二侍者(上).....	三二七
(六)衛護守門羅刹神(上).....	三二七
(六)衛護守門勝劍神(上).....	三三八
(七)相對護門侍者(上).....	三三八

已上金剛部

(甲)六面尊(上).....	三二八
(乙)持五葉花神(上).....	三二八
(三)降魔尊(上).....	三二八
(七)曼殊室利童子眷屬.....	三二九
(七)光網童子菩薩(上).....	三三〇
(七)寶冠童子菩薩(上).....	三三〇
(七)清淨光童子菩薩(上).....	三三〇
(七)寶掌菩薩(上).....	三三〇
(七)大愛樂菩薩(上).....	三三一
(八)施無畏菩薩(上).....	三三一
(八)捨惡道菩薩(上).....	三三一
(八)慈航闍菩薩(上).....	三三一
(八)大慈出超菩薩(上).....	三三一
(八)除熱惱菩薩(上).....	三三一
(八)不思議慈菩薩(上).....	三三一
(八)地藏菩薩(上).....	三三一
(八)寶處菩薩(上).....	三三一
(八)寶手菩薩(上).....	三三一
(八)持地菩薩(上).....	三三一
(八)寶印手菩薩(上).....	三三一
(八)堅固意菩薩(上).....	三三一
(八)虛空無垢菩薩(上).....	三三一
(八)虛空慧菩薩(上).....	三三一
(八)清淨慧菩薩(上).....	三三一
(八)思菩薩(上).....	三三一
(八)出現智菩薩(上).....	三三一
(八)安樂菩薩(上).....	三三一
(八)執蓮花杵菩薩(上).....	三三一
已上曼殊室利種族.....	三三六
(九)第一院護門一侍者及普賢菩薩.....	三三六

●首缺

No. 2979

大悲胎藏三昧耶曼荼羅圖 (一卷)

(圖像三・三〇)

①(四) Dai-hai-30-sam-ma-ya-man-da-ra-zu

①(原) 永萬元年島石山寺藏本

②(一)塔

(一)如來印.....	三三〇
(二)寶幢如來印.....	三三〇
(三)寶幢如來印.....	三三〇
(四)阿彌陀如來印.....	三三〇
(五)阿彌陀如來印.....	三三〇
(六)寶音如來印.....	三三〇
(七)彌勒.....	三三〇
(八)觀自在.....	三三〇
(九)文殊.....	三三〇
(一〇)普賢.....	三三〇
(一一)虛空觀.....	三三〇
(一二)如來寶相.....	三三〇
(一三)如來寶相.....	三三〇
(一四)如來法輪印.....	三三〇
(一五)如來伯印.....	三三〇
(一六)如來法螺印.....	三三〇
(一七)如來金剛印.....	三三〇
(一八)如來金剛.....	三三〇
(一九)如來頂.....	三三〇
(二〇)如來寶相.....	三三〇
(二一)如來鉢.....	三三〇
(二二)施無畏印.....	三三〇
(二三)施願.....	三三〇
(二四)如來護.....	三三〇
(二五)如來眼.....	三三〇
(二六)如來索.....	三三〇
(二七)如來鈎.....	三三〇
(二八)如來心印.....	三三〇

(二九)如來臂.....	三三〇
(三〇)如來腰.....	三三〇
(三一)千手眼未此浮圖.....	三三〇
(三二)大頭金剛壇.....	三三〇
(三三)如來護.....	三三〇
(三四)如來焰光.....	三三〇
(三五)如來印.....	三三〇
(三六)如來舌印.....	三三〇
(三七)如來口.....	三三〇
(三八)辯才牙齒.....	三三〇
(三九)辯才印.....	三三〇
(四〇)如來念處.....	三三〇
(四一)覺悟一切法平等印.....	三三〇
(四二)如來掌.....	三三〇
(四三)一切如來印.....	三三〇
(四四)息災印.....	三三〇
(四五)萬字印.....	三三〇
(四六)不動尊印.....	三三〇
(四七)降三世印.....	三三〇
(四八)觀自在菩薩印.....	三三〇
(四九)馬頭金剛.....	三三〇
(五〇)多羅菩薩印.....	三三〇
(五一)聖者毘俱知印.....	三三〇
(五二)腰泊.....	三三〇
(五三)大勢至菩薩印.....	三三〇
(五四)白鵝處泊.....	三三〇
(五五)操瓶.....	三三〇
(五六)財寶印.....	三三〇
(五七)大稅多.....	三三〇
(五八)觀音菩薩母印.....	三三〇
(五九)白觀音.....	三三〇
(六〇)毘那夜迦囉哩.....	三三〇
(六一)微路尼.....	三三〇
(六二)最勝佛頂.....	三三〇
(六三)法勝波羅蜜印.....	三三〇

(四) 佛勝鉢印	三五	(九) 金剛杵	三五	(一四) 門家人	三七
(五) 金勝	三五	(一〇) 獨貼	三五	(一五) 阿比武右勝臥羅加婆去羅馬寶阿爾多	三七
(六) 大勝	三五	(一一) 欲金剛	三五	(一六) 奴和羅門	三七
(七) 塔大勝	三五	(一二) 金剛印弓箭	三五	(一七) 摩由望伊	三七
(八) 水大勝	三五	(一三) 虛空無垢金剛鬘	三五	(一八) 皆使尼女鬼	三七
(九) 水自在	三五	(一四) 金剛輪	三五	(一九) 雨波加使尼	三七
(一〇) 一臂	三五	(一五) 金剛牙	三五	(二〇) 脂多羅	三七
(一一) 具相	三五	(一六) 香樂	三五	(二一) 摩蘇摩丁加	三七
(一二) 不空羂索	三五	(一七) 名聞	三五	(二二) 阿奴伊拾尼	三七
(一三) 蓮花鐲	三七	(一八) 大威德	三五	(二三) 咎	三七
(一四) 蓮花斧	三七	(一九) 金剛猛	三五	(二四) 阿羅加那武屈多	三七
(一五) 蓮花刀	三七	(二〇) 素羅多	三五	(二五) 多捨路別野雄阿多際知彌馬羅波羅	三七
(一六) 金剛蓮	三七	(二一) 大金剛	三五	(二六) 幢	三七
(一七) 蓮花三股戟	三七	(二二) 滿轉金剛	三五	(二七) 納又加迦波智知舞多阿劍	三七
(一八) 蓮花輪	三七	(二三) 金剛蓮	三五	(二八) 劍	三七
(一九) 蓮花璽	三七	(二四) 眼	三五	(二九) 鈎	三七
(二〇) 蓮花棒	三七	(二五) 金剛	三五	(三〇) 鎖	三七
(二一) 蓮花德敷	三七	(二六) 妙金剛	三七	(三一) 青蓮	三七
(二二) 蓮花束	三七	(二七) 住無戲論	三七	(三二) 青蓮	三七
(二三) 蓮花車持	三七	(二八) 金剛利	三七	(三三) 未開蓮	三七
(二四) 執金剛印	三八	(二九) 金剛棒	三七	(三四) 尼	三七
(二五) 摩莫持	三八	(三〇) 金剛網索	三七	(三五) 羅波羅馬伽多際知	三七
(二六) 金剛鎖	三八	(三一) 金剛小鏡斧	三七	(三六) 迦文婆	三七
(二七) 金剛眷屬生	三八	(三二) 金剛鉞斧	三七	(三七) 施願除眼難	三七
(二八) 金剛針	三八	(三三) 金剛棒印	三七	(三八) 救意難	三七
(二九) 金剛鉤	三八	(三四) 金剛杵	三七	(三九) 羅師美摩羅	三七
(三〇) 金剛沒藥囉	三八	(三五) 金剛鉏	三七	(四〇) 悲念	三七
(三一) 金剛鉢羅輪	三八	(三六) 金剛棒	三七	(四一) 施願	三七
(三二) 金剛蓮印	三八	(三七) 多陀御多佛勝微多如來如	三七	(四二) 不思議懸	三七
(三三) 棒	三八	(三八) 無畏大護	三七	(四三) 持地菩薩	三七
(三四) 有本飲金剛	三八	(三九) 加當魚我馬寶何金剛床	三七	(四四) 寶手菩薩	三七
(三五) 問茶金剛	三八	(四〇) 護神杖	三七	(四五) 寶杵菩薩	三七
(三六) 忿怒月靈印	三八	(四一) 龍	三七	(四六) 持地菩薩	三七
(三七) 君茶里金剛印	三八	(四二) 門家人	三七	(四七) 寶印手菩薩	三七
(三八) 金剛	三八	(四三) 門家人	三七	(四八) 堅固意樂菩薩	三七

(一六)虛空慈菩薩 三六
 (一七)虛空淨菩薩 三六
 (一八)虛空淨菩薩 三六
 (一九)清淨慈菩薩 三六
 (二〇)大慈菩薩 三六
 (二一)妙慈菩薩 三六
 (二二)內外羅門波羅蜜印 三六
 (二三)寶劫菩薩摩訶印 三八
 (二四)第二門 三八
 (二五)曼多羅呢遮伊師胡波伽夜加使者 三八
 (二六)世尊沙告耶牟尼 三八
 (二七)波祇羅鉢 三八
 (二八)轉輪牟尼佛 三八
 (二九)佛眼 三八
 (三〇)觀那眉間白毛 三八
 (三一)如來鐵底印 三八
 (三二)無波羅密多泥比王后 三八
 (三三)阿波羅志多知那羅者 三八
 (三四)白傘蓋 三八
 (三五)夜叉頭 三八
 (三六)彌吉阿那散頂 三八
 (三七)帝釋從 三八
 (三八)阿尼知知多對 三八
 (三九)阿難多羅 三八
 (四〇)伊波羅牧多波瑟沙 三八
 (四一)三曼多高蘇馬沙 三八
 (四二)摩伽耶波臉 三八
 (四三)羅摩摩履 三八
 (四四)羅伊知 三八
 (四五)寶羅羅維 三八
 (四六)沙羅羅格 三八
 (四七)還比耶 三八
 (四八)堅牢地神印 三八
 (四九)辨才天並眷屬 三八
 (五〇)天帝釋 三八

(三一)天香輪后 四〇
 (三二)三十三天 四〇
 (三三)未變摩耶梵天 四〇
 (三四)三十三天眷屬 四〇
 (三五)伊羅伐多龍王 四〇
 (三六)二童子印 四〇
 (三七)那羅延天 四〇
 (三八)那羅延天后 四〇
 (三九)那羅延天婦 四〇
 (四〇)大自在天印 四〇
 (四一)大自在天印 四〇
 (四二)大自在天眷屬 四〇
 (四三)俱摩羅輪童子 四〇
 (四四)童女 四〇
 (四五)火天男 四〇
 (四六)火天女 四〇
 (四七)火天 四〇
 (四八)火天后 四〇
 (四九)摩伽 四〇
 (五〇)未變摩耶仙人 四〇
 (五一)迦葉仙人 四〇
 (五二)普賢仙人 四〇
 (五三)央耆羅婆仙人 四〇
 (五四)諸仙人 四〇
 (五五)國羅王 四〇
 (五六)夜叉 四〇
 (五七)夜叉 四〇
 (五八)夜叉 四〇
 (五九)夜叉 四〇
 (六〇)夜叉 四〇
 (六一)夜叉 四〇
 (六二)夜叉 四〇
 (六三)夜叉 四〇
 (六四)夜叉 四〇
 (六五)夜叉 四〇
 (六六)夜叉 四〇
 (六七)夜叉 四〇
 (六八)夜叉 四〇
 (六九)夜叉 四〇
 (七〇)夜叉 四〇

(七一)觀文茶天后 四〇
 (七二)觀風天后 四〇
 (七三)乾闥婆天后 四〇
 (七四)乾闥婆王 四〇
 (七五)持明天后 四〇
 (七六)持明天 四〇
 (七七)尊名不詳諸天 四〇
 (七八)泥羅底 四〇
 (七九)有本云那加男 四〇
 (八〇)泥羅底天后 四〇
 (八一)有本云那加尼女 四〇
 (八二)羅叉 四〇
 (八三)羅叉后 四〇
 (八四)羅叉眷屬 四〇
 (八五)使者后 四〇
 (八六)使者 四〇
 (八七)有本云那羅女 四〇
 (八八)那羅男 四〇
 (八九)尊名不詳印 四〇
 (九〇)月 四〇
 (九一)月 四〇
 (九二)月 四〇
 (九三)月 四〇
 (九四)月 四〇
 (九五)月 四〇
 (九六)月 四〇
 (九七)月 四〇
 (九八)月 四〇
 (九九)月 四〇
 (一〇〇)月 四〇
 (一〇一)月 四〇
 (一〇二)月 四〇
 (一〇三)月 四〇
 (一〇四)月 四〇
 (一〇五)月 四〇
 (一〇六)月 四〇
 (一〇七)月 四〇
 (一〇八)月 四〇
 (一〇九)月 四〇
 (一一〇)月 四〇

(三十四)石本云夜臣沙連族男	四四
(三十五)毘沙門王	四四
(三十六)夜叉夜叉后	四五
(三十七)眷屬印	四五
(三十八)迦樓羅	四六
(三十九)迦樓羅后	四六
(四十)迦樓羅眷屬	四六
(四十一)鬼神后	四七
(四十二)鬼神	四七
(四十三)大自在	四七
(四十四)遍紫荼	四七
(四十五)天后	四七
(四十六)眷屬印	四七
(四十七)日天子	四八
(四十八)勝月	四九
(四十九)最勝	四九
(五十)梵天	四九
(五十一)色界	四九
(五十二)眷屬印	四九
(五十三)難陀龍王	四九
(五十四)大現正覺	四九
(五十五)烏波難陀龍王	四九

No. 2980

大悲胎藏三昧耶曼荼羅圖 (一卷)

(圖像三幅)

① [日] Dai-hi-tai-zai-sam-ma-yaman-te-la-ra-zu

② (原) 寬仁三年寫京都醍醐寺藏國寶本

(一)摩訶毘盧遮那如來印	四四
(二)寶幢如來印	四五
(三)開敷花王如來印	四五
(四)阿彌陀如來印	四六
(五)藏音如來印	四六
(六)彌勒	四六
(七)觀自在	四六

(八)文殊	四七
(九)普賢	四七
(十)虛空觀	四七
(十一)如來毫相	四七
(十二)如來鐔底印	四七
(十三)如來法輪印	四七
(十四)如來伯印	四八
(十五)如來法螺印	四八
(十六)如來大金剛印	四八
(十七)如來金剛	四八
(十八)如來頂	四八
(十九)如來髮相	四九
(二十)如來鉢	四九
(二十一)施無畏印	四九
(二十二)施願	四九
(二十三)如來護	四九
(二十四)如來眼	四九
(二十五)如來索	四九
(二十六)如來鈎	四九
(二十七)如來心印	四九
(二十八)如來臍	四九
(二十九)如來腰	四九
(三十)手千眼	四九
(三十一)火頭金剛壇	四九
(三十二)如來護	四九
(三十三)如來焰光	四九
(三十四)如來中	四九
(三十五)如來舌印	四九
(三十六)如來口	四九
(三十七)如來鼻	四九
(三十八)臍才	四九
(三十九)如來念處	四九
(四十)覺悟一切法平等印	四九
(四十一)如來掌	四九
(四十二)一切如來印	四九

(四十三)息災印	四九
(四十四)萬字印	四九
(四十五)不動印	四九
(四十六)降三世印	四九
(四十七)觀自在菩薩印	四九
(四十八)馬頭金剛	四九
(四十九)多羅菩薩印	四九
(五十)聖者毘俱知印	四九
(五十一)腰印	四九
(五十二)大勢至菩薩印	四九
(五十三)白騎馬印	四九
(五十四)操瓶	四九
(五十五)財寶印	四九
(五十六)大稅多	四九
(五十七)觀音菩薩印	四九
(五十八)白觀音	四九
(五十九)毘那夜迦囉哩	四九
(六十)微路尼	四九
(六十一)最勝佛頂	四九
(六十二)法勝波羅蜜印	四九
(六十三)僧勝鉢印	四九
(六十四)金勝	四九
(六十五)大勝	四九
(六十六)塔大勝	四九
(六十七)水大勝	四九
(六十八)水自在	四九
(六十九)一髻	四九
(七十)具相	四九
(七十一)不空罽索	四九
(七十二)蓮花鐔	四九
(七十三)蓮花斧	四九
(七十四)蓮花刀	四九
(七十五)金剛蓮	四九
(七十六)蓮花三股戟	四九
(七十七)蓮花輪	四九

(七)蓮花鬘 四七
 (七)蓮花棒 四七
 (八)蓮花德敷 四七
 (八)蓮花素 四七
 (八)蓮花軍持 四七
 (八)執金剛印 四八
 (八)摩真積 四八
 (九)金剛鎗 四八
 (八)金剛斧屬生 四八
 (八)金剛針 四八
 (八)金剛鉤 四九
 (八)金剛液黑曜 四九
 (九)金剛鉢羅輪 四九
 (九)金剛電印 四九
 (九)鉢 四九
 (九)鉢知上婆印 四九
 (九)閼茶金剛 四九
 (九)忿怒月鬘印 四九
 (九)君客利金剛印 四九
 (九)金剛 四九
 (九)金剛杵 四九
 (九)獨股 四九
 (一〇)欲金剛 四九
 (一〇)金剛印弓箭 四九
 (一〇)虛空無垢金剛鬘 四九
 (一〇)金剛輪 四九
 (一〇)金剛牙 四九
 (一〇)善樂 四九
 (一〇)名聞 四九
 (一〇)金剛猛 四九
 (一〇)大威德 四九
 (一〇)素囉多 四九
 (一〇)大金剛 四九
 (一一)遍轉金剛 四九
 (一一)金剛蓮 四九

(一三)眼 四九
 (一四)金剛 四九
 (一五)妙金剛 四九
 (一六)住無戲論 四九
 (一七)金剛鉤 四九
 (一八)金剛棒 四九
 (一九)金剛繩索 四九
 (二〇)金剛小銀斧 四九
 (二一)金剛鉞斧 四九
 (二二)金剛棒印 四九
 (二三)金剛杵 四九
 (二四)金剛鈴 四九
 (二五)金剛棒 四九
 (二六)多陀御多佛勝教多如來奴 四九
 (二七)阿婆也摩阿累德不怕 四九
 (二八)加當魚裁烏質阿金剛床 四九
 (二九)護神杖 四九
 (三〇)龍 四九
 (三一)門家人 四九
 (三二)門家人 四九
 (三三)門家人 四九
 (三四)阿比武右迦臥羅加婆去羅馬曹阿爾多 四九
 (三五)奴和羅門 四九
 (三六)摩由室伊 四九
 (三七)括使尼女鬼 四九
 (三八)雨波加使尼 四九
 (三九)脂多羅 四九
 (四〇)摩蘇摩丁加 四九
 (四一)阿曉伊捨尼 四九
 (四二)香 四九
 (四三)阿羅加那武屈多 四九
 (四四)多捨姆別野達摩多摩知彌馬羅波羅 四九
 (四五)檀那 四九
 (四六)訥又迦迦波智知弊多阿劍 四九
 (四七)劍 四九

(四八)青蓮 四九
 (四九)青蓮 四九
 (五〇)鈎 四九
 (五一)未開蓮 四九
 (五二)鎖 四九
 (五三)尼 四九
 (五四)羅波羅馬國際多摩知 四九
 (五五)慈文茶 四九
 (五六)施願除惡趣 四九
 (五七)救度聲 四九
 (五八)羅師美摩羅 四九
 (五九)慈念 四九
 (六〇)施願 四九
 (六一)不思議 四九
 (六二)持地菩薩 四九
 (六三)寶手菩薩 四九
 (六四)寶杵菩薩 四九
 (六五)持地菩薩 四九
 (六六)寶印手菩薩 四九
 (六七)堅固意樂菩薩 四九
 (六八)寶劫菩薩摩印 四九
 (六九)第一門 四九
 (七〇)曼多羅呢遮伊師胡波他夜加使者 四九
 (七一)世尊沙竹耶牟尼 四九
 (七二)波歌羅鉢 四九
 (七三)轉迦佛 四九
 (七四)佛眼 四九
 (七五)諸那眉間白毛 四九
 (七六)如來鍍底印 四九
 (七七)無波羅脂多泥比王后 四九
 (七八)阿波羅志多彌知那羅者 四九
 (七九)白傘蓋 四九
 (八〇)夜要頂 四九
 (八一)彌吉阿那散頂 四九
 (八二)帝通羅徒 四九

(一八)阿毘弓知加多對	四六	(三八)迦集仙人	四三	(三五)月愛	四六
(一九)阿難多寶羅	四六	(三九)瞿曇仙人	四三	(三六)盛惑	四六
(二〇)伊跋難收多波瑟沙	四六	(四〇)央耆羅婆仙人	四三	(三七)太白	四六
(二一)三曼多高蘇馬沙	四六	(四一)諸仙人	四三	(三八)波星	四六
(二二)音開花摩惱那波除	四六	(四二)閼羅王	四三	(三九)銀星	四六
(二三)羅師摩履	四六	(四三)饑鬼	四三	(四〇)羅食神	四六
(二四)發伊知	四六	(四四)何命	四三	(四一)尊名不詳諸星	四六
(二五)瑣羅絲維	四六	(四五)闍羅諸眷屬	四三	(四二)那加龍男	四六
(二六)沙竭羅洽	四六	(四六)黑夜天	四三	(四三)龍王后	四六
(二七)迷比耶	四六	(四七)大自在天后	四三	(四四)龍眷屬印	四六
(二八)聖平地神印	四六	(四八)梵天后	四三	(四五)風神	四六
(二九)辨才天並眷屬印	四六	(四九)長沙門天后	四三	(四六)風神女	四六
(三〇)天帝釋	四六	(五〇)天后后	四三	(四七)風神眷屬	四六
(三一)天帝釋后	四六	(五一)鬼神	四三	(四八)阿修羅	四六
(三二)三十三天衆	四六	(五二)遮門茶天后	四三	(四九)阿修羅眷屬	四六
(三三)三十三天衆	四六	(五三)投紐女	四三	(五〇)阿修羅眷屬	四六
(三四)未盡摩那梵天	四六	(五四)閼羅天后	四三	(五一)有本云夜臣沙連疾男	四六
(三五)三十三天眷屬印	四六	(五五)乾闥婆王	四三	(五二)毘沙門王	四六
(三六)伊羅伐多龍王	四六	(五六)乾闥婆王	四三	(五三)野叉野叉后	四六
(三七)三童子印	四六	(五七)持明天后	四三	(五四)眷屬印	四六
(三八)三童子印等	四六	(五八)持明天	四三	(五五)迦樓羅	四六
(三九)那羅延	四六	(五九)尊名不詳諸天	四三	(五六)迦樓羅后	四六
(四〇)那羅延天后	四六	(六〇)泥囉底	四三	(五七)迦樓羅眷屬	四六
(四一)那羅延天螺	四六	(六一)有本云那加男	四三	(五八)鬼神后	四六
(四二)大自在天印	四六	(六二)泥囉底天后	四三	(五九)鬼神	四六
(四三)大自在天后	四六	(六三)有本云那担尼女	四三	(六〇)大自在	四六
(四四)大自在天眷屬印	四六	(六四)羅叉	四三	(六一)鳩槃荼	四六
(四五)俱摩羅摩童子	四六	(六五)羅叉后	四三	(六二)天后	四六
(四六)童女	四六	(六六)羅叉眷屬印	四三	(六三)眷屬印	四六
(四七)大天男	四六	(六七)使者后	四三	(六四)日天子	四六
(四八)大天女	四六	(六八)使者	四三	(六五)勝月	四六
(四九)火天	四六	(六九)有本云緊那羅女	四三	(六六)最勝	四六
(五〇)火天后	四六	(七〇)緊那羅男	四三	(六七)梵天	四六
(五一)麻伽	四六	(七一)尊名不詳印	四三	(六八)色界	四六
(五二)末建茶迦仙人	四六	(七二)月	四三	(六九)眷屬印	四六

- (一八) 離陀龍王 四六
- (一九) 大現正覺 四六
- (二〇) 烏波離陀龍王 四六
- (二一) 彌勒 四六
- (二二) 摩訶地神印 四六

No. 2381

胎藏舊圖樣 (一巻)

【圖像・五七】

○(日) Tai-zōkyō-zu-yō

○(原) 建久四年寫鎌倉武藏山治藏本

○(一) 摩訶遮那佛

(二) 阿彌陀佛

(三) 彌勒菩薩

(四) 無動佛

(五) 觀自在菩薩

(六) 寶幢佛

(七) 普賢菩薩

(八) 開敷花王佛

(九) 文殊師利菩薩

(一〇) 瓶

(一一) 三股

已上第一院

(一二) 寂靜金剛

(一三) 執蓮華金剛菩薩

(一四) 虚空藏

(一五) 法波羅蜜菩薩

(一六) 執金剛可畏菩薩

(一七) 執金剛廣目菩薩

(一八) 羯磨波羅蜜菩薩

(一九) 金剛薩

(二〇) 降三世

(二一) 金剛鉤

(二二) 馬頭明王

(二三) 金剛針菩薩

(二四) 白處觀自在菩薩

(二五) 葬真積及二使者

(二六) 多羅菩薩及二使者

(二七) 金剛手菩薩及使者

(二八) 觀自在菩薩

(二九) 金剛鎖

(三〇) 比知及二使者

(三一) 金剛輪菩薩

(三二) 白衣觀音

(三三) 金剛牙菩薩

(三四) 大勢至

(三五) 不動尊

(三六) 大護明王

(三七) 虚空步執金剛菩薩

(三八) 金剛波羅蜜菩薩

(三九) 寶波羅蜜菩薩

(四〇) 住無戲論金剛菩薩

(四一) 金剛種族生菩薩

(四二) 虚空眼

(四三) 一切如來智印

已上第二院

(四四) 那羅延天及六使者

(四五) 白傘蓋及四大聲聞

(四六) 二童子天

(四七) 高勝佛頂

(四八) 金輪佛頂

(四九) 二可畏怒天

(五〇) 光聚佛頂

(五一) 辨事佛頂

(五二) 月天及五侍者

(五三) 一行仙及三仙妃

(五四) 風天王及四侍者

(五五) 火天及火天后

(五六) 尊名未詳尊及二侍者

(五七) 尊名未詳尊

- (五八) 尊名未詳尊及二侍者 五九
- (五九) 尊名未詳尊及二侍者 五九
- (六〇) 尊名未詳尊及二侍者 五九
- (六一) 尊名未詳尊 五九
- (六二) 尊名未詳尊 五九
- (六三) 尊名未詳尊 五九
- (六四) 大覺天王及二侍者 五九
- (六五) 覺天后及四侍者 五九
- (六六) 尊名未詳尊 五九
- (六七) 死后 五九
- (六八) 帝釋天及五侍者 五九
- (六九) 水天及二侍者 五九
- (七〇) 娑摩后 五九
- (七一) 娑摩天及五侍者 五九
- (七二) 水天妃 五九
- (七三) 水天及四侍者 五九
- (七四) 尊名未詳尊 五九
- (七五) 尊名未詳尊 五九
- (七六) 尊名未詳尊 五九
- (七七) 尊名未詳尊 五九
- (七八) 日天子及四侍者 五九
- (七九) 尊名未詳尊 五九
- (八〇) 四神天 五九
- (八一) 尊名未詳尊 五九
- (八二) 尊名未詳尊 五九
- (八三) 無邊佛頂 五九
- (八四) 摧毀佛頂 五九
- (八五) 迦文素 五九
- (八六) 毘那夜迦 五九
- (八七) 音通佛頂 五九
- (八八) 遍照佛頂 五九
- (八九) 羅刹主天及二侍者 五九
- (九〇) 尊名未詳尊及侍者 五九
- (九一) 摧碎佛頂 五九
- (九二) 四辟支佛 五九
- (九三) 美音天及二侍者 五九
- (九四) 釋迦牟尼佛及二侍者四供養菩薩 五九
- (九五) 地天及二侍者 五九

(五)摩利支天及二侍者	五八
(六)尊名未詳尊及二侍者	五九
已上第三院	
(六)地藏菩薩及二侍者	五九
(七)日光菩薩及侍者	六〇
(八)寶印手菩薩及二侍者	六一
(九)計設尼使者	六二
(一〇)烏波計設尼使者	六三
(一一)寶掌菩薩及二侍者	六四
(一二)召諸童子	六五
(一三)智幢菩薩	六六
(一四)寶手菩薩及二侍者	六七
(一五)光網菩薩	六八
(一六)堅固意菩薩及二侍者	六九
(一七)清淨光菩薩	七〇
(一八)一髻童子及五侍童子	七一
(一九)金剛童子及八侍者	七二
(二〇)六臂尊及六侍童子	七三
(二一)不思議觀童子及二侍者	七四
(二二)大慈用超菩薩及二侍者	七五
(二三)執蓮華杵菩薩及二侍者	七六
(二四)捨惡道菩薩及二侍者	七七
(二五)安慧菩薩及二侍者	七八
(二六)大愛樂菩薩及侍者	七九
(二七)無垢慧菩薩及二侍者	八〇
(二八)悲愍菩薩及侍者	八一
(二九)出世智菩薩及二侍者	八二
(三〇)除蓋障及二侍者	八三
(三一)虛空藏及二侍者	八四
(三二)寶掌菩薩及二侍者	八五
(三三)虛空無垢菩薩及二侍者	八六
(三四)施無畏菩薩及二侍者	八七
(三五)虛空慧菩薩及二侍者	八八
(三六)悲旋潤菩薩及二侍者	八九
(三七)清淨慧菩薩及二侍者	九〇

(一八)除熱惱菩薩及二侍者	五五
(一九)行慧菩薩及二侍者	五五
(二〇)四臂尊及八侍童子	五六
(二一)尊名未詳尊	五六
(二二)軍荼利及六侍者	五七
(二三)尊名未詳尊	五七
(二四)尊名未詳尊	五七
(二五)除憂聞菩薩及二侍者	五七
(二六)尊名未詳尊	五八
(二七)尊名未詳尊	五八
(二八)不空見菩薩及二侍者	五九
(二九)尊名未詳尊	五九
(三〇)持地菩薩及二侍者	六〇
(三一)尊名未詳尊	六〇
(三二)尊名未詳尊	六〇
(三三)妙吉祥菩薩及二侍者	六〇
(三四)寶處菩薩及二侍者	六一
已上第四層	
(一)觀水天	六二
(二)廣目天王	六二
(三)廣目天妃	六三
(四)乾闥婆衆二位	六四
(五)緊那羅天	六四
(六)摩睺羅伽衆二位	六五
(七)摩睺羅伽衆三位	六五
(八)威及侍者	六六
(九)常醉天二位	六七
(一〇)鍾	六七
(一一)月愛天女	六八
(一二)持鬘天	六八
(一三)器乎天	六八
(一四)秤宮	六八
(一五)月天	六八
(一六)瓶宮	六八
(一七)壁宿	六八

(一三)尊名未詳尊	五四
(一四)尊名未詳尊	五四
(一五)尊名未詳尊	五四
(一六)金翅鳥王衆二位	五四
(一七)凡	五四
(一八)角	五四
(一九)風天主及四侍童子	五四
(二〇)女宮	五四
(二一)火天	五四
(二二)風天妃	五四
(二三)羅刹衆二位	五四
(二四)火天二侍者	五四
(二五)師子宮	五四
(二六)摩訶摩衆三位	五四
(二七)室宿	五四
(二八)危宿	五四
(二九)步多鬼衆六位	五四
(三〇)阿修羅王衆二位	五四
(三一)虛宿	五四
(三二)毘舍闍衆四位	五四
(三三)靈樂底	五四
(三四)黑夜神	五四
(三五)女宿	五四
(三六)魚宮	五四
(三七)火星	五四
(三八)輪宿	五四
(三九)翼宿	五四
(四〇)張宿	五四
(四一)星宿	五四
(四二)斗宿	五四
(四三)樂叉將	五四
(四四)吉祥天女	五四
(四五)焰摩天及五眷屬	五四
(四六)多聞天及二侍者	五四

(一七) 娑摩后四侍者……………五三
 (一八) 成就仙人四位……………五三
 (一九) 娑摩后及二侍者……………五三
 (二〇) 仙女衆四位……………五三
 (二一) 小難陀龍王……………五三
 (二二) 柳宿……………五三
 (二三) 迦文吒天……………五三
 (二四) 難陀龍王……………五三
 (二五) 牛宮……………五三
 (二六) 牛宿……………五三
 (二七) 鬼宿……………五三
 (二八) 井宿……………五三
 (二九) 參宿……………五三
 (三〇) 金星……………五三

(三一) 水星……………五三
 (三二) 雷神……………五三
 (三三) 震動神……………五三
 (三四) 雙……………五三
 (三五) 流火神……………五三
 (三六) 蝕神……………五三
 (三七) 蝸宮……………五三
 (三八) 舊宿……………五三
 (三九) 羅刹王及二侍者……………五三
 (四〇) 自在天王及四侍者……………五三
 (四一) 畢宿……………五三
 (四二) 木星……………五三
 (四三) 無色界四空天……………五三
 (四四) 弓宮……………五三
 (四五) 昂宮……………五三
 (四六) 胃宮……………五三
 (四七) 箕……………五三
 (四八) 羊宮……………五三
 (四九) 摩竭宮……………五三
 (五〇) 舊宿……………五三
 (五一) 惹野天……………五三

(三三) 日天子……………五三
 (三四) 尾惹野天……………五三
 (三五) 聖宿……………五三
 (三六) 龍王衆一位……………五三
 (三七) 尾……………五三
 (三八) 心……………五三
 (三九) 房……………五三
 (四〇) 男女宮……………五三
 (四一) 龍王衆四位……………五三
 (四二) 持國天王……………五三
 (四三) 帝釋……………五三
 (四四) 帝釋……………五三
 (四五) 壇園……………五三

No. 2982

寂山本胎藏界曼荼羅 (二卷) (圖像・表)

○(目) Eisan-bōtai-a-kai-man-dara
 ○(原) 京都醍醐寺藏本

○(一) 月曜(上)……………五三
 ○(二) 秤宮(上)……………五三
 ○(三) 弓宮(上)……………五三
 ○(四) 蝸宮(上)……………五三
 ○(五) 大光(上)……………五三
 ○(六) 夜(上)……………五三
 ○(七) 對生(上)……………五三
 ○(八) 尊(上)……………五三
 ○(九) 香(上)……………五三
 ○(一〇) 辰(上)……………五三
 ○(一一) 七曜衆(上)……………五三
 ○(一二) 水天眷屬(上)……………五三
 ○(一三) 水天(上)……………五三
 ○(一四) 對面天(上)……………五三
 ○(一五) 難陀龍王(上)……………五三
 ○(一六) 西門瓶……………五三
 ○(一七) 難陀龍王(上)……………五三

(一八) 難破天(上)……………五三
 (一九) 毘盧博叉天王(上)……………五三
 (二〇) 水天(上)……………五三
 (二一) 水天妃(上)……………五三
 (二二) 水天眷屬(上)……………五三
 (二三) 那羅延天(上)……………五三
 (二四) 毘紐天(上)……………五三
 (二五) 辯才天(上)……………五三
 (二六) 鳩摩羅天(上)……………五三
 (二七) 月天子(上)……………五三
 (二八) 月天妃(上)……………五三
 (二九) 鼓天(上)……………五三
 (三〇) 歌天(上)……………五三
 (三一) 歌天女(上)……………五三
 (三二) 樂天(上)……………五三
 (三三) 風天妃眷屬(上)……………五三
 (三四) 風天妃(上)……………五三
 (三五) 風天童子(上)……………五三
 (三六) 風天(上)……………五三

(自西北風方至東北伊舍那方)

(三七) 光音天眷屬(上)……………五三
 (三八) 光音天(上)……………五三
 (三九) 光音天眷屬(上)……………五三
 (四〇) 大光音天眷屬(上)……………五三
 (四一) 大光音天(上)……………五三
 (四二) 大光音天眷屬(上)……………五三
 (四三) 兜率天眷屬(上)……………五三
 (四四) 兜率天(上)……………五三
 (四五) 兜率天眷屬(上)……………五三
 (四六) 他化自在天眷屬(上)……………五三
 (四七) 他化自在天(上)……………五三
 (四八) 他化自在天眷屬(上)……………五三
 (四九) 持鬘天眷屬(上)……………五三
 (五〇) 持鬘天衆(上)……………五三
 (五一) 持鬘天眷屬(上)……………五三

(三)成就持明仙眷屬(上).....	五四	(八)伊舍那天妃(上).....	五三	(三)悲想天(上).....	六三
(四)成就持明仙(上).....	五四	(自東南火方至東北伊舍那方)		(一)堅牢地神(上).....	六三
(五)成就持明仙眷屬(上).....	五四	(六)火天(上).....	五三	(二)堅牢地神后(上).....	六三
(六)摩睺羅伽眷屬(上).....	五五	(六)火天妃(上).....	五三	(三)器手天(上).....	六三
(七)摩睺羅伽眷屬(上).....	五五	(六)婆伽大仙(上).....	五三	(四)器手天后(上).....	六三
(八)歌天(上).....	五五	(六)婆伽大仙妃(上).....	五三	(五)常醉天(上).....	六三
(九)摩睺羅伽樂天(上).....	五五	(六)日天眷屬(上).....	五三	(六)喜面天(上).....	六三
(一〇)樂天(上).....	五六	(六)日天(上).....	五三	(六)伊舍那天(上).....	六三
(一一)明王女(上).....	五六	(六)流星(上).....	五三	(自東南火方至西南泥哩底方)	
(一二)摩睺羅伽(上).....	五六	(六)露臺(上).....	五三	(一)星雲(上).....	六三
(一三)帝釋眷屬(上).....	五六	(六)星雲(上).....	五三	(二)阿訶羅仙(上).....	六三
(一四)帝釋天(上).....	五六	(六)天夫婦宮(上).....	五三	(三)阿訶羅仙(上).....	六三
(一五)難陀龍王(上).....	五六	(六)羊宮(上).....	五三	(三)阿底嚩與仙(上).....	六三
(一六)俱肥羅女(上).....	五六	(六)牛宮(上).....	五三	(三)毘紐女(上).....	六三
(一七)北門頭(上).....	五六	(六)不樂(上).....	五三	(三)自在女(上).....	六三
(一八)烏波離陀龍王(上).....	五六	(六)增益(上).....	五三	(三)夜摩女(上).....	六三
(一九)俱肥羅天(上).....	五六	(六)服財(上).....	五三	(三)羅睺(上).....	六三
(二〇)毘沙門天王(上).....	五六	(六)米滿(上).....	五三	(三)摩竭宮(上).....	六三
(二一)成就明仙(上).....	五六	(六)烏頭(上).....	五三	(三)寶瓶宮(上).....	六三
(二二)成就明仙女(上).....	五六	(六)木者(上).....	五三	(三)魚宮(上).....	六三
(二三)愛財(上).....	五六	(六)作者(上).....	五三	(四)阿訶羅伽(上).....	六三
(二四)百樂(上).....	五六	(六)大梵天王(上).....	五三	(四)大主(上).....	六三
(二五)賢約(上).....	五六	(六)提頭賴吒天王(上).....	五三	(四)自記(上).....	六三
(二六)囉婆(上).....	五六	(六)守門天女(上).....	五三	(四)摩伽(上).....	六三
(二七)百(上).....	五六	(六)守門天女(上).....	五三	(四)訶悉多(上).....	六三
(二八)阿彌陀尼(上).....	五六	(二)東門頭(上).....	五三	(四)間錯(上).....	六三
(二九)滿者(上).....	五六	(二)守門天女(上).....	五三	(四)果德(上).....	六三
(三〇)十二屬女(上).....	五六	(二)守門天(上).....	五三	(四)微合佐(上).....	六三
(三一)師子宮(上).....	五六	(二)天帝釋(上).....	五三	(四)寶多羅(上).....	六三
(三二)娑羅宮(上).....	五六	(二)微闍耶(上).....	五三	(四)使者(上).....	六三
(三三)太白(上).....	五六	(二)日天(上).....	五三	(五)樂叉持明樂(上).....	六三
(三四)毘那耶迦(上).....	五六	(二)日天后(上).....	五三	(五)使者(上).....	六三
(三五)大賊鬼(上).....	五六	(二)釋處天(上).....	五三	(五)使者(上).....	六三
(三六)摩訶迦羅(上).....	五六	(二)虛空處天(上).....	五三	(五)毘盧勒叉天王(上).....	六三
		(三)無所有處天(上).....	五三	(六)烏波離陀龍王(上).....	六三

(百八) 臂金剛藏菩薩(下)	(別紙) 同(一) 同(二)	(三六) 願波羅蜜菩薩(下)	(三六) 金剛淨菩薩(下)
(三六) 飛天(下)	同(一)	(三七) 方便波羅蜜菩薩(下)	(三七) 金剛使者(下)
(三八) 飛天(下)	同(一)	(三八) 般若波羅蜜菩薩(下)	(三八) 離散論菩薩(下)
(三九) 飛天(下)	同(一)	(三九) 檀波羅蜜菩薩(下)	(三九) 金剛童子(下)
(四〇) 飛天(下)	同(一)	(四〇) 戒波羅蜜菩薩(下)	(四〇) 持妙金剛菩薩(下)
(四一) 飛天(下)	同(一)	(四一) 忍波羅蜜菩薩(下)	(四一) 金剛王菩薩(下)
(四二) 飛天(下)	同(一)	(四二) 精進波羅蜜菩薩(下)	(四二) 持金剛利菩薩(下)
(四三) 飛天(下)	同(一)	(四三) 神波羅蜜菩薩(下)	(觀音院)
(四四) 飛天(下)	同(一)	(四四) 金剛執院	(三七) 蓮花部發生菩薩(下)
(四五) 飛天(下)	同(一)	(四五) 發生金剛部菩薩(下)	(三八) 蓮花部使者等三人(下)
(四六) 飛天(下)	同(一)	(四六) 金剛鉤女菩薩(下)	(三九) 大勢至菩薩(下)
(四七) 飛天(下)	同(一)	(四七) 金剛手持金剛菩薩(下)	(四〇) 奉教(下)
(四八) 飛天(下)	同(一)	(四八) 金剛使者(下)	(四一) 毘俱胝菩薩(下)
(四九) 飛天(下)	同(一)	(四九) 金剛薩埵菩薩(下)	(四二) 蓮花軍荼利(下)
(五〇) 飛天(下)	同(一)	(五〇) 金剛軍荼利(下)	(四三) 蓮花自在菩薩(下)
(五一) 飛天(下)	同(一)	(五一) 金剛薩埵菩薩(下)	(四四) 觀自在菩薩(下)
(五二) 飛天(下)	同(一)	(五二) 金剛使者(下)	(四五) 多羅使者(下)
(五三) 飛天(下)	同(一)	(五三) 金剛使者(下)	(四六) 多羅菩薩(下)
(五四) 飛天(下)	同(一)	(五四) 金剛使者(下)	(四七) 大明白身菩薩(下)
(五五) 飛天(下)	同(一)	(五五) 金剛使者(下)	(四八) 馬頭觀自在菩薩(下)
(五六) 飛天(下)	同(一)	(五六) 金剛使者(下)	(四九) 大隨求菩薩(下)
(五七) 飛天(下)	同(一)	(五七) 金剛使者(下)	(五〇) 軍荼利大吉祥菩薩(下)
(五八) 飛天(下)	同(一)	(五八) 金剛使者(下)	(五一) 蓮花部使者(下)
(五九) 飛天(下)	同(一)	(五九) 金剛使者(下)	(五二) 耶輸多羅菩薩(下)
(六〇) 飛天(下)	同(一)	(六〇) 金剛使者(下)	(五三) 蓮花部使者(下)
(六一) 飛天(下)	同(一)	(六一) 金剛使者(下)	(五四) 蓮花部使者(下)
(六二) 飛天(下)	同(一)	(六二) 金剛使者(下)	(五五) 如意輪菩薩(下)
(六三) 飛天(下)	同(一)	(六三) 金剛使者(下)	(五六) 豐供養菩薩(下)
(六四) 飛天(下)	同(一)	(六四) 金剛使者(下)	(五七) 大吉祥大明菩薩(下)
(六五) 飛天(下)	同(一)	(六五) 金剛使者(下)	(五八) 蓮花部士女(下)
(六六) 飛天(下)	同(一)	(六六) 金剛使者(下)	(五九) 大吉祥明菩薩(下)
(六七) 飛天(下)	同(一)	(六七) 金剛使者(下)	(六〇) 寂留明菩薩(下)
(六八) 飛天(下)	同(一)	(六八) 金剛使者(下)	(六一) 披葉衣菩薩(下)
(六九) 飛天(下)	同(一)	(六九) 金剛使者(下)	(六二) 白身觀世音菩薩(下)
(七〇) 飛天(下)	同(一)	(七〇) 金剛使者(下)	(六三) 蓮花部使者(下)
(七一) 飛天(下)	同(一)	(七一) 金剛使者(下)	(六四) 豐財菩薩(下)
(七二) 飛天(下)	同(一)	(七二) 金剛使者(下)	(六五) 寶供養菩薩(下)
(七三) 飛天(下)	同(一)	(七三) 金剛使者(下)	
(七四) 飛天(下)	同(一)	(七四) 金剛使者(下)	
(七五) 飛天(下)	同(一)	(七五) 金剛使者(下)	
(七六) 飛天(下)	同(一)	(七六) 金剛使者(下)	
(七七) 飛天(下)	同(一)	(七七) 金剛使者(下)	
(七八) 飛天(下)	同(一)	(七八) 金剛使者(下)	
(七九) 飛天(下)	同(一)	(七九) 金剛使者(下)	
(八〇) 飛天(下)	同(一)	(八〇) 金剛使者(下)	
(八一) 飛天(下)	同(一)	(八一) 金剛使者(下)	
(八二) 飛天(下)	同(一)	(八二) 金剛使者(下)	
(八三) 飛天(下)	同(一)	(八三) 金剛使者(下)	
(八四) 飛天(下)	同(一)	(八四) 金剛使者(下)	
(八五) 飛天(下)	同(一)	(八五) 金剛使者(下)	
(八六) 飛天(下)	同(一)	(八六) 金剛使者(下)	
(八七) 飛天(下)	同(一)	(八七) 金剛使者(下)	
(八八) 飛天(下)	同(一)	(八八) 金剛使者(下)	
(八九) 飛天(下)	同(一)	(八九) 金剛使者(下)	
(九〇) 飛天(下)	同(一)	(九〇) 金剛使者(下)	
(九一) 飛天(下)	同(一)	(九一) 金剛使者(下)	
(九二) 飛天(下)	同(一)	(九二) 金剛使者(下)	
(九三) 飛天(下)	同(一)	(九三) 金剛使者(下)	
(九四) 飛天(下)	同(一)	(九四) 金剛使者(下)	
(九五) 飛天(下)	同(一)	(九五) 金剛使者(下)	
(九六) 飛天(下)	同(一)	(九六) 金剛使者(下)	
(九七) 飛天(下)	同(一)	(九七) 金剛使者(下)	
(九八) 飛天(下)	同(一)	(九八) 金剛使者(下)	
(九九) 飛天(下)	同(一)	(九九) 金剛使者(下)	
(一〇〇) 飛天(下)	同(一)	(一〇〇) 金剛使者(下)	

(三五) 不空顯索菩薩(下)..... 六五

(三五) 燒香菩薩(下)..... 六五

(三五) 水吉祥菩薩(下)..... 六五

(三五) 檢香菩薩(下)..... 六五

(三五) 蓮花部使者(下)..... 六五

(三五) 大吉祥變菩薩(下)..... 六五

(三五) 使者(下)..... 六五

(三五) 白處觀世音菩薩(下)..... 六五

(五大尊院)

(六六) 無動尊金剛(下)..... 六七

(六六) 接折羅時迦羅金剛(下)..... 六七

(六六) 般若波羅蜜菩薩(下)..... 六七

(六六) 闍婆德迦金剛(下)..... 六七

(六六) 降三世金剛(下)..... 六七

(遍知院)

(六七) 大安樂不空金剛三昧耶真寶菩薩(下)..... 六八

(六七) 大勇猛菩薩(下)..... 六八

(六七) 毘盧囉囉迦羅(下)..... 六八

(六八) 一切如來智印(下)..... 六八

(六八) 伽耶迦羅(下)..... 六八

(六八) 佛眼佛母(下)..... 六八

(六八) 七俱胝佛母(下)..... 六八

(中臺八葉)

(六九) 普賢菩薩(下)..... 六九

(六九) 文殊師利菩薩(下)..... 六九

(六九) 觀世音菩薩(下)..... 六九

(六九) 彌勒菩薩(下)..... 六九

(六九) 寶幢如來(下)..... 六九

(六九) 開敷花王如來(下)..... 六九

(六九) 阿彌陀如來(下)..... 六九

(六九) 天鼓音如來(下)..... 六九

(六九) 毘盧遮那如來(下)..... 六九

[cf. No. 383]..... (別紙) 六六—六七

(六六) 毘盧遮那如來(下)..... 六七

胎受會中圖像三卷之內上中二卷・卷上首缺

No. 2903

般若山本金剛界曼荼羅 (一卷) [圖像二六九]

〇(日) Eishun-kongō-kaimandara

〇(原) 京都醍醐寺藏本

〇 (四忿怒)

(一) 不動..... 六九

(二) 降三世..... 六九

(三) 軍荼利..... 六九

(四) 威德..... 六九

(中輪)

(五) 大日如來..... 六九

(六) 金剛波羅蜜菩薩..... 六九

(七) 寶波羅蜜菩薩..... 六九

(八) 法波羅蜜菩薩..... 六九

(九) 羯磨波羅蜜菩薩..... 六九

(東方)

(一〇) 阿闍如來..... 六九

(一一) 金剛薩埵菩薩..... 六九

(一二) 金剛王菩薩..... 六九

(一三) 金剛愛菩薩..... 六九

(一四) 金剛喜菩薩..... 六九

(南方)

(一五) 寶生如來..... 六九

(一六) 金剛寶菩薩..... 六九

(一七) 金剛光菩薩..... 六九

(一八) 金剛幢菩薩..... 六九

(一九) 金剛笑菩薩..... 六九

(西方)

(二〇) 阿彌陀如來..... 七〇

(二一) 金剛法菩薩..... 七〇

(二二) 金剛利菩薩..... 七〇

(二三) 金剛因菩薩..... 七〇

(二四) 金剛語菩薩..... 七〇

(北方)

(一) 不空成就如來..... 七〇

(二) 金剛業菩薩..... 七〇

(三) 金剛護菩薩..... 七〇

(四) 金剛牙菩薩..... 七〇

(五) 金剛拳菩薩..... 七〇

(內四供養)

(六) 金剛續菩薩..... 七〇

(七) 金剛覺菩薩..... 七〇

(八) 金剛歌菩薩..... 七〇

(九) 金剛舞菩薩..... 七〇

(外四供養)

(一〇) 燒香菩薩..... 七〇

(一一) 花菩薩..... 七〇

(一二) 燈菩薩..... 七〇

(一三) 塗香菩薩..... 七〇

(四門接)

(一四) 鈎菩薩..... 七〇

(一五) 束菩薩..... 七〇

(一六) 鎖菩薩..... 七〇

(一七) 鈴菩薩..... 七〇

(賢劫十六尊)

(一八) 彌勒菩薩..... 七〇

(一九) 不空見菩薩..... 七〇

(二〇) 除一切暗菩薩..... 七〇

(二一) 滅惡趣菩薩..... 七〇

(南方)

(二二) 香象菩薩..... 七〇

(二三) 勇猛菩薩..... 七〇

(二四) 虛空藏菩薩..... 七〇

(二五) 智幢菩薩..... 七〇

(西方)

(二六) 無量光菩薩..... 七〇

(二七) 賢護菩薩..... 七〇

(二八) 網明菩薩..... 七〇

(五) 月光菩薩 七九

(六) 無量壽菩薩 八〇

(七) 辨法菩薩 八〇

(八) 金剛藏菩薩 八〇

(九) 普賢菩薩 八〇

(二十天) 八〇

(東方) 八〇

(六) 那羅延天 八一

(五) 俱摩羅天 八一

(六) 毘那夜迦 八一

(二) 梵天 八一

(六) 帝釋天 八一

(南方) 八一

(三) 日天 八一

(四) 月天 八一

(五) 飲食天 八一

(六) 歲星天 八一

(七) 熒惑天 八一

(西方) 八一

(六) 羅刹天 八一

(六) 風天 八一

(七) 衣服天 八一

(七) 火天 八一

(七) 多聞天 八一

(北方) 八一

(三) 猪頭天 八一

(七) 瑤魔天 八一

(七) 調伏天 八一

(七) 象頭天 八一

(七) 水天 八一

●胎藏會中圖像三卷之内下卷

No. 2984

胎藏界曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙〕

①〔日〕 Tai-zō-kai-man-da-ra

②〔原〕京都妙法院藏版本

No. 2985

金剛界曼荼羅 妙法院藏版 (一紙)〔圖像・別紙〕

①〔日〕 Kon-gō-kai-man-da-ra

②〔原〕京都妙法院藏版本

No. 2986

兩界種子曼荼羅 (一紙)〔圖像・別紙〕

①〔日〕 Ryō-kai-shū-jī-man-da-ra

②〔原〕嘉永五年刊高山寺藏版本

No. 2987

兩界種子曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙〕

①〔日〕 Ryō-kai-shū-jī-man-da-ra

②〔原〕天保八年伊勢西來寺宗廟刊阿彌陀經卷第五

No. 2988

護摩壇樣并三十七尊三昧耶形 (一卷)

〔圖像・別紙〕

①〔日〕 Go-ma-dan-yō-narabhi-sū-jī-shi-chi-son-

sau-ma-ya-kyō

②傳・日本(天竺) A. D. 808 圓珍請來本

③〔原〕鎌倉武藏山治藏本

④〔一〕息災

⑤〔二〕增益

⑥〔三〕敬愛

⑦〔四〕調伏

⑧〔五〕寶珠

⑨〔六〕八幡輪

⑩〔七〕蓮蓋

⑪〔八〕金剛盤

(九) 毘盧遮那

(一〇) 東方阿閼

(一一) 南方寶生

(一二) 西方無量壽

(一三) 北方不空成就

(一四) 金剛薩埵

(一五) 金剛王

(一六) 金剛愛

(一七) 金剛善哉

(一八) 金剛光

(一九) 金剛幢

(二〇) 金剛笑

(二一) 金剛利

(二二) 金剛因

(二三) 金剛言

(二四) 金剛護

(二五) 金剛牙

(二六) 金剛拳

(二七) 金剛鈎

(二八) 金剛索

(二九) 金剛鎖

(三〇) 金剛結

(三一) 金剛歌

(三二) 金剛燒香

(三三) 金剛髮

(三四) 金剛鬘

(三五) 金剛燈

(三六) 金剛花

(三七) 金剛塗香

(三八) 那羅延

(三九) 俱摩羅

(四〇) 梵天

(四一) 帝釋

(圖) 經星	五元
(圖) 雙星	五元
(圖) 金剛面	五元
(圖) 歡喜	五元
(圖) 金剛調伏	五元
(圖) 水天	五元
(圖) 破魔	五元
(圖) 華嚴毘那夜迦	五元
(圖) 華嚴毘那夜迦	五元
(圖) 火天	五元
(圖) 多聞	五元
(圖) 自在天	五元
(圖) 風天	五元
(圖) 觀自在	五元
(圖) 執金剛	五元
(圖) 彌勒	五元
(圖) 文殊	五元
(圖) 除蓋障	五元
(圖) 地藏	五元
(圖) 續境角	五元
(圖) 東方伊舍那天	五元
(圖) 印圖一	五元
(圖) 印圖二	五元
(圖) 印圖三	五元
(圖) 印圖四	五元
(圖) 印圖五	五元
(圖) 印圖六	五元
(圖) 印圖七	五元
(圖) 印圖八	五元

No. 2393

胎藏緣起 (一卷)

(圖像・三三三)

- ① (日) Tai-zō-en-ji
 ② 日本 (神護景雲元一弘仁) A. D. 767—823 最

發撰

① (原) 京都青蓮院藏本

No. 2390

胎藏諸尊種子 復金剛界 (一卷) (圖像・三三三)

① (日) Tai-zō-shō-san-shū-jin-mata-kon-go-kai

② 日本 (元慶八 A. D. 884) 安然撰

③ (原) 京都東寺觀智院藏本

胎藏諸尊種子

一 中台

二 第一重

(一) 佛部

(二) 蓮花部

(三) 金剛部

(四) 別院佛部

(五) 別院蓮花部

(六) 別院金剛部

三 第二重

(一) 上方文殊院

(二) 北方地藏院

(三) 南方除蓋障院

(四) 西方虛空藏院

四 第三重

(一) 東方

(二) 南方

(三) 西方

(四) 北方

五 大日敷說種子有十種

金剛界諸尊種子

No. 2391

大悲胎藏悲生曼荼羅第三重釋迦眷屬
 及諸天印明種子梵號名位不同 (一卷)

(圖像・三三三)

① (日) Dai-hi-tai-zō-hi-shō-man-dara-dai-san-jū

shakaken-zōku-yōbi-shō-ten-in-myō-shū-ji

bon-gō-myō-tō-fu-dō 釋迦會不同

② 日本 (元慶八 A. D. 884) 安然撰

③ (原) 京都青蓮院藏本

(一) 釋迦牟尼 (上)

(二) 能寂母 (上)

(三) 如來毫相 (上)

(四) 一切佛頂 (上)

(五) 五佛頂 (上)

1 白傘蓋佛頂 (上)

2 勝佛頂 (上)

3 最勝佛頂 (上)

4 除業佛頂 (上)

5 火聚佛頂 (上)

(六) 三佛頂 (上)

1 廣大發生佛頂 (上)

2 極廣廣生佛頂 (上)

3 無量音聲佛頂 (上)

(七) 覺開蒙 (上)

(八) 緣覺蒙 (上)

(九) 無能勝 (上)

(十) 無能勝妃 (上)

(一) 五淨居天 (上)

(二) 東南方火天 (上)

(三) 火天后 (上)

(四) 五大仙 (上)

(五) 次三十一尊 (上)

(六) 南方增長天王 (上)

(七) 次四尊 (上)

(八) 南方娑摩羅王 (上)

(九) 死王 (上)

(十) 七母等 (上)

(一) 黑暗夜大女 (上)

(二) 烟摩后 (上)

(三) 太山府君 (上)

(四) 摩吉尼(上)	三七
(五) 次二尊(上)	三七
(六) 次二尊(上)	三七
(七) 南方三十八尊(上)	三七
(八) 涅槃帝王(下)	三七
(九) 諸羅刹(下)	三七
(一〇) 十二尊(下)	三七
(一一) 西方廣目天王(下)	三七
(一二) 難陀跋難陀(下)	三七
(一三) 諸龍(下)	三七
(一四) 水天妃(下)	三七
(一五) 地神(下)	三七
(一六) 地神后(下)	三七
(一七) 那羅延天(下)	三七
(一八) 那羅延后(下)	三七
(一九) 次二尊(下)	三七
(二〇) 商羯羅天(下)	三七
(二一) 商羯羅后(下)	三七
(二二) 塞健那天(下)	三七
(二三) 辨才天(下)	三七
(二四) 次一尊(下)	三七
(二五) 鳩摩羅(下)	三七
(二六) 月天子(下)	三七
(二七) 月天妃(下)	三七
(二八) 摩訶首羅天王(下)	三七
(二九) 烏摩妃(下)	三七
(三〇) 遮文荼(下)	三七
(三一) 二十八宿(下)	三七
(三二) 次五尊(下)	三七
(三三) 風神(下)	三七
(三四) 風天妃(下)	三七
(三五) 風神妃眷屬(下)	三七
(三六) 風天眷屬(下)	三七
(三七) 西方三十八尊(下)	三七
(三八) 次十六尊(下)	三七

(三九) 北方門四龍王(下)	三七
(四〇) 門東毘沙門(下)	三七
(四一) 諸樂叉(下)	三七
(四二) 諸樂叉女(下)	三七
(四三) 遮文荼(下)	三七
(四四) 門東毘舍遮(下)	三七
(四五) 毘舍支(下)	三七
(四六) 毘沙門八兄弟(下)	三七
(四七) 次十六尊(下)	三七
(四八) 戰鬼(下)	三七
(四九) 太白(下)	三七
(五〇) 毘那夜迦(下)	三七
(五一) 摩訶迦羅(下)	三七
(五二) 北方六十五尊(下)	三七
(五三) 東北伊舍那天(下)	三七
(五四) 伊舍那妃(下)	三七
(五五) 步隊(下)	三七
(五六) 次十、箇尊(下)	三七
(五七) 帝釋天(下)	三七
(五八) 二守護天及近門外守門天女(下)	三七
(五九) 提頭賴吒釋主(下)	三七
(六〇) 次三尊(下)	三七
(六一) 梵天(下)	三七
(六二) 梵天妃(下)	三七
(六三) 次十三尊(下)	三七
(六四) 日天(下)	三七
(六五) 社耶耶社那(下)	三七
(六六) 摩利支天(下)	三七
(六七) 九執(下)	三七
(六八) 乾闥婆主(下)	三七
(六九) 阿修羅(下)	三七
(七〇) 摩睺羅伽(下)	三七
(七一) 諸緊那羅(下)	三七
(七二) 諸人(下)	三七
(七三) 諸天(下)	三七

(七四) 普世天(下)	三七
(七五) 東方四十九尊(下)	三七

No. 2392

調定曼荼羅圖 (一卷) [圖像三・七三]

① [日] Cho-jō-man-da ra-zu

② [原] 京都東寺觀智院藏本

No. 2393

調定曼荼羅圖附裏書 (一卷) [圖像三・七三]

① [日] Cho-jō-man-da-ra-zu-fu-ura-gaki

② [原] 京都東寺觀智院藏本

No. 2394

兩界圖位 (一卷) [圖像三・七三]

① [日] Ryō-kai-zu-i

② 日本 (元慶元一・大濟元・A. D. 877—957) 明達撰

③ [原] 寬治四年瑪京都東寺觀智院藏本

④ (胎藏界)

(一) 第一會中院

(二) 第二次東遍知印

(三) 第三次北方觀自在會

(四) 南圓金剛手會

(五) 西南不動使風方勝二世會

(六) 四方四大護會

(七) 初門釋迦牟尼會

(八) 第三妙吉祥會

(九) 南方除障障會

(一〇) 北方地藏尊會

(一一) 龍方虛空藏及蘇悉地眷屬會

(一二) 雜類天部會

【金剛界】

(一三) 大日如來

(一四) 四波羅密菩薩

(一五) 四佛

- (一)阿闍佛四親近菩薩.....公六
- (二)寶生佛四親近菩薩.....公七
- (三)阿彌陀佛四親近菩薩.....公七
- (四)不空成就佛四親近菩薩.....公七
- (五)八供養菩薩.....公七
- (六)賢劫十六位.....公九
- (七)十波羅蜜菩薩.....公九
- (八)六念慈尊.....公九

No. 2995
理界私記 (三卷)

〔圖像三六〕

①(日) Rikashiki

②日本(元慶元一)天曆九 A. D. 877-956) 明達撰

③〔原〕長久三年寫京都青蓮院藏本

④(一)九方便(上).....公二

(二)四無量心觀(上).....公三

(三)入佛三昧耶印(上).....公三

(四)法界生印(上).....公三

(五)金剛薩埵印(上).....公四

(六)金剛甲冑印(上).....公四

(七)無垢忍大護明妃印(上).....公五

(八)寶發地神印(上).....公五

(九)召請地天印(上).....公五

(一〇)地神持次第印(上).....公五

(一一)地天印(上).....公五

(一二)持護淨印(上).....公六

(一三)誦地偈(上).....公六

(一四)持地印(上).....公六

(一五)寶字觀印(上).....公六

(一六)五輪觀(上).....公六

(一七)百光遍照王印(上).....公六

(一八)無垢眼印(上).....公七

(一九)滿足句印(上).....公七

(二〇)虛空藏普供養印(上).....公七

(二一)入佛三昧耶印(上).....公七

- (三)法界生印(上).....公七
- (四)轉法輪印(上).....公七
- (五)吹法螺印(上).....公七
- (六)蓮花座印(上).....公七
- (七)金剛大悲印(上).....公七
- (八)如來頂印(上).....公七
- (九)如來頂相印(上).....公七
- (一〇)遮相續印(上).....公七
- (一一)大鉢印(上).....公七
- (一二)施無畏印(上).....公七
- (一三)與願滿印(上).....公七
- (一四)悲生眼印(上).....公七
- (一五)如來來印(上).....公九
- (一六)如來心印(上).....公九
- (一七)如來胸印(上).....公九
- (一八)如來印(上).....公九
- (一九)如來藏印(上).....公九
- (二〇)普光印(上).....公九
- (二一)如來光印(上).....公九
- (二二)如來舌相印(上).....公九
- (二三)如來語印(上).....公九
- (二四)如來牙印(上).....公九
- (二五)如來辨說印(上).....公九
- (二六)如來持十力印(上).....公九
- (二七)如來念處印(上).....公九
- (二八)一切平等開悟印(上).....公九
- (二九)普賢菩薩如意珠印(上).....公九
- (三〇)慈氏菩薩說自心印(上).....公九
- (三一)三世間力印(上).....公九
- (三二)無能勝力明妃印(上).....公九
- (三三)大海印(上).....公九
- (三四)金剛手持花印(上).....公九
- (三五)花臺印(上).....公九
- (三六)開敷花印(上).....公九
- (三七)道場觀(上).....公九

- 1 金剛合掌印(上).....公九
- 2 大輪壇印(上).....公九
- 3 衆色印(上).....公九
- 4 杵道印(上).....公九
- 5 結定印(上).....公九
- 6 十二大會(上).....公九
- (五)治路印(上).....公九
- (六)成不動身印(上).....公九
- (七)成火燄印(上).....公九
- (八)不動明王印(上).....公九
- (九)召請聖衆印(上).....公九
- (一〇)衆印(上).....公九
- (一一)鈴印(上).....公九
- (一二)兩伽水印(上).....公九
- (一三)奉花座印(上).....公九
- (一四)就座印(上).....公九
- (一五)金剛薩埵印(上).....公九
- (一六)怖魔印(上).....公九
- (一七)結大界印(上).....公九
- (一八)四方大護印(上).....公九
- (一九)不可越守護印(上).....公九
- (二〇)相向守護印(上).....公九
- (二一)寶發印(上).....公九
- (二二)花臺印(上).....公九
- (二三)燒香印(上).....公九
- (二四)飲食印(上).....公九
- (二五)燈明印(上).....公九
- (二六)虛空藏明妃印(上).....公九
- (二七)讀(上).....公九

第二會

- (一)普一切佛菩薩印(中).....公九
- (二)虛空眼明妃印(中).....公九
- (三)金剛眼印(中).....公九
- (四)七俱胝印(中).....公九

(金)大勇猛菩薩印(中).....公

第十會

(五)孔雀明王菩薩印(中).....公

(公)觀自在菩薩印(中).....公

(二七)地藏菩薩印(中).....公

(五)十一面觀自在菩薩印(中).....公

(公)多羅菩薩印(中).....公

(二八)寶處菩薩印(中).....公

(五)不空金剛菩薩印(中).....公

(公)毘俱胝菩薩印(中).....公

(二九)寶手菩薩印(中).....公

(五)軍荼利菩薩印(中).....公

(公)大勢至菩薩印(中).....公

(三〇)持地菩薩印(中).....公

(五)軍荼利菩薩印(中).....公

(公)耶輸陀羅印(中).....公

(三一)寶印菩薩印(中).....公

(五)金剛手菩薩(中).....公

(公)白處尊菩薩印(中).....公

(三二)堅固意菩薩印(中).....公

(五)忙弄鵝金剛(中).....公

(公)馬頭明王印(中).....公

(三三)虛空藏菩薩印(中).....公

(五)素暗云針金剛鎖菩薩印(中).....公

(公)地祇菩薩(中).....公

(三四)虛空無垢菩薩印(中).....公

(五)降三世印(中).....公

(公)如意輪菩薩根本印(中).....公

(三五)蓮花印菩薩印(中).....公

(五)一切持金剛印(中).....公

(公)不空羂索菩薩印(中).....公

(三六)淨淨菩薩印(中).....公

(五)金剛拳菩薩印(中).....公

(公)大白身觀世音菩薩印(中).....公

(三七)行慧菩薩印(中).....公

(五)軍荼利菩薩印(中).....公

(公)白身觀世音菩薩印(中).....公

(三八)安住慧菩薩印(中).....公

(五)一切奉教金剛印(中).....公

(公)文殊師利菩薩印(中).....公

(三九)出現智菩薩印(中).....公

(五)烏鵲沙摩印(中).....公

(公)光網菩薩印(中).....公

(四〇)執蓮花杵菩薩印(中).....公

(五)不動火燄印(中).....公

(公)無垢光菩薩印(中).....公

(四一)續波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)勝三世金剛印(中).....公

(公)計設尼印(中).....公

(四二)戒波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)大威德金剛印(中).....公

(公)烏波計設欄印(中).....公

(四三)忍波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)轉過牟尼佛印(下).....公

(公)寶多羅童子印(中).....公

(四四)精進波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)遍知眼印(下).....公

(公)召請童子印(中).....公

(四五)禪波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)毫相明印(下).....公

(公)諸事教者印(中).....公

(四六)般若波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)一切諸佛頂印(下).....公

(公)不思議童子印(中).....公

(四七)方便波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)白傘蓋佛頂印(下).....公

(公)除一切蓋障菩薩印(中).....公

(四八)願波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)勝佛頂印(下).....公

(公)除疑性菩薩印(中).....公

(四九)力波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)光聚頂印(下).....公

(公)施無畏菩薩印(中).....公

(五〇)智波羅蜜菩薩印(中).....公

(五)除障佛頂印(下).....公

(公)除一切惡趣菩薩印(中).....公

(五一)發意轉法輪菩薩印(中).....公

(五)廣生佛頂印(下).....公

(公)救護難菩薩印(中).....公

(五二)如來念處菩薩印(中).....公

(五)發生佛頂印(下).....公

(公)大慈生菩薩印(中).....公

(五三)忿怒觀自在菩薩印(中).....公

(五)無量音聲佛頂印(下).....公

(公)悲念者菩薩印(中).....公

(五四)不空鈎觀自在菩薩印(中).....公

(五)聲聞印(下).....公

(公)除一切熱惱菩薩印(中).....公

(五五)無垢遊菩薩印(中).....公

(五)諸緣覺印(下).....公

(公)不可思議觀菩薩印(中).....公

(五六)金剛針菩薩印(中).....公

(公)寶護菩薩印(中).....公

(五七)金剛藏王菩薩印(中).....公

(一)無能勝印(下)..... 六〇

第十二會

(二)無能勝印(下)..... 六〇

(一)火天印(下)..... 六〇

(二)火天后印(下)..... 六〇

(三)火天印(下)..... 六〇

(四)一切諸仙印(下)..... 六〇

(五)一切諸仙印(下)..... 六〇

(六)一切諸仙印(下)..... 六〇

(七)一切諸仙印(下)..... 六〇

(八)一切諸仙印(下)..... 六〇

(九)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十一)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十二)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十三)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十四)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十五)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十六)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十七)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十八)一切諸仙印(下)..... 六〇

(十九)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十一)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十二)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十三)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十四)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十五)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十六)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十七)一切諸仙印(下)..... 六〇

(二十八)一切諸仙印(下)..... 六〇

智界私記 (一)卷

No. 296

○[日] Chikashiki

○日本(元慶元)天曆元 A. D. 877-878 明述撰

○[原] 京都青蓮院藏本

(一)淨地印(上)..... 六〇

(二)淨身印(上)..... 六〇

(三)觀佛印(上)..... 六〇

(四)金剛起印(上)..... 六〇

(五)四禮(上)..... 六〇

(六)金剛持大印(上)..... 六〇

(七)五悔(上)..... 六〇

(八)勝發心印(上)..... 六〇

(九)金剛眼印(上)..... 六〇

(十)金剛掌印(上)..... 六〇

(十一)金剛結印(上)..... 六〇

(十二)開心門印(上)..... 六〇

(一)入智印(上)..... 六〇

(二)堅固智印(上)..... 六〇

(三)普賢三昧耶印(上)..... 六〇

(四)降三世明王印(上)..... 六〇

(五)蓮花三昧耶印(上)..... 六〇

(六)轉法輪印(上)..... 六〇

(七)大欲印(上)..... 六〇

(八)大樂不空印(上)..... 六〇

(九)召罪印(上)..... 六〇

(十)推罪印(上)..... 六〇

(十一)淨業障印(上)..... 六〇

(十二)成菩提心印(上)..... 六〇

(十三)普禮印(上)..... 六〇

(十四)通達菩提心印(上)..... 六〇

(十五)修菩提心印(上)..... 六〇

(十六)成金剛心印(上)..... 六〇

(十七)證金剛身印(上)..... 六〇

(十八)佛身圓滿印(上)..... 六〇

(十九)金剛心印(上)..... 六〇

(二十)四佛加持印(上)..... 六〇

(二十一)五佛灌頂印(上)..... 六〇

(二十二)五佛金剛寶印(上)..... 六〇

(二十三)被甲印(上)..... 六〇

(二十四)拍掌印(上)..... 六〇

(二十五)現智身印(上)..... 六〇

(二十六)轉見智身印(上)..... 六〇

(二十七)四攝明印(上)..... 六〇

(二十八)成佛身三昧耶印(上)..... 六〇

(二十九)道場觀(上)..... 六〇

(三十)大輪轉印(上)..... 六〇

(三十一)大海印(上)..... 六〇

(三十二)寶山印(上)..... 六〇

(三十三)寶山印(上)..... 六〇

(三十四)寶山印(上)..... 六〇

(一)普白印(上)..... 六〇

(二)諸佛寶集印(上)..... 六〇

(三)寶印(上)..... 六〇

(四)四攝明印(上)..... 六〇

(五)四攝印(上)..... 六〇

(六)攝印(上)..... 六〇

(七)已上成身會了

(八)已上成身會了

(九)已上成身會了

(十)已上成身會了

(十一)已上成身會了

(十二)已上成身會了

(十三)已上成身會了

(十四)已上成身會了

(十五)已上成身會了

(十六)已上成身會了

(十七)已上成身會了

(十八)已上成身會了

(十九)已上成身會了

(二十)已上成身會了

(二十一)已上成身會了

(二十二)已上成身會了

(二十三)已上成身會了

(二十四)已上成身會了

(二十五)已上成身會了

(二十六)已上成身會了

(二十七)已上成身會了

(二十八)已上成身會了

(二十九)已上成身會了

(三十)已上成身會了

(三十一)已上成身會了

(三十二)已上成身會了

(三十三)已上成身會了

(三十四)已上成身會了

(一)梵天印(上).....	九〇
(二)帝釋天印(上).....	九〇
(三)大天印(上).....	九〇
(四)日天印(上).....	九〇
(五)知吒利(上).....	九〇
(六)焰摩天印(上).....	九〇
(七)炎感天印(上).....	九〇
(八)羅刹天印(上).....	九〇
(九)藏星天印(上).....	九〇
(十)金剛衣天印(上).....	九〇
(十一)水天印(上).....	九〇
(十二)月天印(上).....	九〇
(十三)風天印(上).....	九〇
(十四)金剛面天印(上).....	九〇
(十五)金剛調伏天印(上).....	九〇
(十六)毘沙門天印(上).....	九〇
(十七)伊舍那天印(上).....	九〇
(十八)夜迦天根本印(上).....	九〇
(十九)五劫諸天(上).....	九〇
三昧耶會第三	
(一〇〇)遍照如來印(下).....	九一
(一〇一)阿闍如來印(下).....	九一
(一〇二)寶生如來印(下).....	九一
(一〇三)觀自在如來印(下).....	九一
(一〇四)不空成就如來印(下).....	九一
(一〇五)四波羅蜜菩薩印(下).....	九一
(一〇六)十六大菩薩印(下).....	九一
(一〇七)內四供養菩薩印(下).....	九一
(一〇八)外四供養菩薩印(下).....	九一
(一〇九)金剛四攝菩薩印(下).....	九一
大供養會	
(一一〇)遍照如來印(下).....	九一
(一一一)四佛印(下).....	九一
(一一二)四波羅蜜菩薩印(下).....	九一
(一一三)十六大菩薩印(下).....	九一

(一四)外四供養菩薩印(下).....	九一
(一五)三昧耶寶印(下).....	九一
(一六)金剛解脫菩薩印(下).....	九一
(一七)薩婆三昧耶印(下).....	九一
(一八)羯磨三昧耶印(下).....	九一
(一九)達磨三昧耶印(下).....	九一
(二〇)寶幢三昧耶印(下).....	九一
(二一)香身印(下).....	九一
(二二)羯磨觸地印(下).....	九一
(二三)闍闍戰精進印(下).....	九一
(二四)摩地印(下).....	九一
(二五)遍照尊印(下).....	九一
(二六)勝上三摩地印(下).....	九一
(二七)說法印(下).....	九一
四印會	
(二八)金剛大準印(下).....	九一
(二九)三昧耶印(下).....	九一
(三〇)法印(下).....	九一
(三一)羯磨印(下).....	九一
已上四印會了	
(三二)百字明印(下).....	九一
(三三)正念誦(下).....	九一
(三四)奉獻八供養(下).....	九一
(三五)普供養(下).....	九一
(三六)讚詠(下).....	九一
(三七)闍伽(下).....	九一
(三八)發願(下).....	九一
(三九)振鈴(下).....	九一
(四〇)五悔(下).....	九一
(四一)廻向(下).....	九一
(四二)解界(下).....	九一
(四三)解三昧耶印(下).....	九一
(四四)解羯磨印(下).....	九一
(四五)五輪救地(下).....	九一
(四六)懺謝頌(下).....	九一

(四七)奉送頌(下).....	九二
(四八)奉送印(下).....	九二
(四九)四處佛加持(下).....	九二
(五〇)寶印(下).....	九二
(五一)甲冑印(下).....	九二
(五二)四禮(下).....	九二
(五三)旋陀羅尼觀(下).....	九二

No. 2397

東曼茶羅抄別卷(一卷)

〔圖像三卷〕

①〔日〕To-mah-da-ra-shō-bek-kwan

②日本(天曆元—長曆元 A. D. 965—1037)覺超撰

③〔原〕京都青蓮院藏本

No. 2398

胎藏尊位并梵漢密號種子三昧耶形色
手印等略記(二卷)

〔圖像三卷〕

①〔日〕Tai-sō-i-narabini-bōn-kar-mitsu-go-

shu-jō-san-na-ya-gyō-shiki-shu-in-to-ryaku-hi

②日本(天曆元—長曆元 A. D. 965—1037)覺超撰

③〔原〕長承二年鳥京都東寺觀智院藏本

④(一)八葉院(上).....
(二)佛母院(上).....	九三
(三)觀音院(上).....	九三
(四)金剛手院(上).....	九三
(五)五大院(上).....	九三
(六)四大護院(上).....	九三
(七)釋迦院(上).....	九三
(八)文殊院(下).....	九三
(九)除蓋障院(下).....	九三
(一〇)地藏院(下).....	九三
(一一)虛空藏院(下).....	九三
(一二)蘇悉地院(下).....	九三
(一三)外金剛部院(下).....	九三

No. 2969

胎藏界略圖次第 (一卷)

【圖像・九六】

①〔日〕 Tai-zō kai-ryaku-zu-shi-dai

②〔原〕 久安元年寫京都東寺觀智院藏本

③〔一〕胎藏界大曼荼羅

(一)中臺八葉院

(二)遍智院

(三)五大院

(四)釋迦院

(五)文殊院

(六)虛空藏院

(七)蘇悉地院

(八)除蓋障院

(九)金剛部院

(十)蓮花部院

(十一)地藏院

(十二)外金剛部院

(十三)外金剛部院

(十四)外金剛部院

(十五)外金剛部院

(十六)外金剛部院

(十七)外金剛部院

(十八)外金剛部院

(十九)外金剛部院

(二十)四大護

No. 3000

胎藏界略圖次第 (一卷)

【圖像・九六】

①〔日〕 Tai-zō kai-ryaku-zu-shi-dai

②〔原〕 保延四年寫奈良唐招提寺藏本

③〔一〕胎藏界大曼荼羅

(一)中臺八葉院

(二)遍智院

(三)五大院

(四)釋迦院

(五)文殊院

(六)虛空藏院

(七)蘇悉地院

(八)除蓋障院

(九)金剛部院

(十)蓮花部院

(十一)地藏院

(十二)外金剛部院

(十三)外金剛部院

(十四)外金剛部院

(十五)外金剛部院

(十六)外金剛部院

(十七)外金剛部院

(十八)外金剛部院

(十九)外金剛部院

(二十)四大護

(五)釋迦院

(六)文殊院

(七)虛空藏院

(八)蘇悉地院

(九)除蓋障院

(十)金剛部院

(十一)蓮花部院

(十二)地藏院

(十三)外金剛部院

(十四)外金剛部院

(十五)外金剛部院

(十六)外金剛部院

(十七)外金剛部院

(十八)外金剛部院

(十九)外金剛部院

(二十)四大護

No. 3001

兩界二十四不審 (一卷)

【圖像・九六】

①〔日〕 Ryōgai-jishu-shin

②〔原〕 保安二年寫京都青蓮院藏本

③〔一〕金剛壽命薩婆智身口決

(一)六供養合衆眞言

(二)獻五供養觀金剛咒

(三)十二眞言王儀軌

(四)五智尊

(五)五智尊各現二種身

(六)五智印眞言

(七)三身五如來合衆密語

(八)嚴淨佛國土中花藏界觀密文

(九)五支并七支念誦事

(十)金剛界大供養會中口決

(十一)三十七尊更互作法

(十二)五相成身菩薩有二

(四)眞言品類不思議力用

(五)金剛界大供養會光菩薩眞言

(六)持呪者不可退關

(七)法界曼陀羅本迹二門平等觀念

(八)菩提心月輪八葉蓮花開發時所現菩提分法等

(九)四重諸尊皆是大日等流普門身文

(十)東方初門畫釋迦尊事

(十一)佛菩薩二乘天等眞言字自所通達義

(十二)行人行處

(十三)燒開塗花等觀念文

(十四)令滅決定眞言

No. 3002

胎藏界尊位密號

【圖像・一〇六】

①〔日〕 Tai-zō kai-pō-ji-mi-shō

②〔原〕 治曆二年寫京都青蓮院藏本

③〔一〕八葉九尊

(一)遍智院七佛

(二)五大尊五佛

(三)觀音會二十一佛

(四)金剛手會二十一佛

(五)涅槃底方至于風方勝三世

(六)釋迦會三十八佛

(七)虛空藏會二十五佛

(八)文殊會二十五佛

(九)除蓋障會十一佛

(十)蘇悉地尊屬會九佛

(十一)地藏尊會九佛

(十二)薩世威德天

(十三)胎藏界略頌

No. 3003

兩部曼荼羅私抄 (一卷)

【圖像・一〇六】

①〔日〕 Ryō-bu-man-dā-ra-shi-shō

① 日本 (一) 天文七 A.D. 1538 (一) 澄齋撰	
② (原) 滋賀叡山文庫藏本	
③ (一) 胎藏界曼荼羅總論之事 (上)	100x
④ (二) 胎藏界立三部金剛界立五部之事 (上)	1010
⑤ (三) 胎藏界曼荼羅名義之事 (上)	1020
⑥ (四) 胎藏界曼荼羅總論之事 (上)	1010
⑦ (五) 胎藏界曼荼羅四重十三大院三部配立之事 (上)	1011
⑧ (六) 中臺八葉院 (上)	1011
⑨ (七) 遍知院 (上)	1011
⑩ (八) 觀音院 (上)	1011
⑪ (九) 金剛手院 (上)	1011
⑫ (一〇) 持明院 (上)	1011
⑬ (一一) 釋迦院 (上)	1011
⑭ (一二) 文殊院 (上)	1011
⑮ (一三) 地藏院 (上)	1011
⑯ (一四) 除蓋障院 (上)	1011
⑰ (一五) 虛空藏院 (上)	1011
⑱ (一六) 蘇悉地院 (上)	101x
⑲ (一七) 外金剛部院 (上)	101x
⑳ (一八) 胎藏界曼荼羅帝釋在兩成之事 (上)	101x
㉑ (一九) 四大護院 (上)	101x
㉒ (二〇) 胎藏界名十界互具曼荼羅之事 (上)	101x
㉓ (二一) 曼荼羅觀之事 (上)	101x
㉔ (二二) 金剛界曼荼羅名義之事 (下)	1010
㉕ (二三) 九會尊數之事 (下)	1011
㉖ (二四) 第一成身會 (下)	1011
㉗ (二五) 第二羯磨會 (下)	1011
㉘ (二六) 第三三昧耶會 (下)	1011
㉙ (二七) 第四大供養會 (下)	1011
㉚ (二八) 第五四印會 (下)	1011
㉛ (二九) 第六一印會 (下)	1011
㉜ (三〇) 第七理趣會 (下)	101x
㉝ (三一) 第八降三世會 (下)	101x
㉞ (三二) 第九三世三昧耶會 (下)	101x

③ (三) 胎藏界曼荼羅互以理智爲門之事 (上)	101x
④ (四) 胎藏界曼荼羅總論之事 (下)	1011

No. 3004

胎藏界曼荼羅現圖抄私 (七卷)

〔圖像・101x〕

① (日) Tai-zō-kai-man-da-ra-gen-zu-shō-shi

② 日本 (一) 慶長 A.D. 1598 (一) 亮齋撰

③ (原) 滋賀叡山文庫藏本

④ (一) 胎藏界曼荼羅名義之事 (一)

⑤ (二) 胎藏界現圖曼荼羅總論之事 (一)

⑥ (三) 胎藏界曼荼羅尊數略頌 (一)

⑦ (四) 十三大院之圖 (一)

⑧ (五) 十三大院次第 (一)

⑨ (六) 種子之本說 (一)

⑩ (七) 圖繪之本說 (一)

⑪ (八) 中臺八葉院 (一)

⑫ (九) 第一遍智院 (一)

⑬ (一〇) 第三觀音院 (一)

⑭ (一一) 第四金剛手院 (一)

⑮ (一二) 第五持明院 (一)

⑯ (一三) 第六釋迦院 (一)

⑰ (一四) 第七文殊院 (一)

⑱ (一五) 第八除蓋障院 (一)

⑲ (一六) 第九地藏院 (一)

⑳ (一七) 第十虛空藏院 (一)

㉑ (一八) 第十一蘇悉地院 (一)

㉒ (一九) 第十二外金剛部院 (一)

㉓ (二〇) 四大護院 (一)

㉔ (二一) 曼荼羅總論 (一)

No. 3005

金剛界曼荼羅現圖抄私 (三卷)

〔圖像・111p〕

① (日) Kon-gō-kai-man-da-ra-gen-zu-shō-shi

① 日本 (一) 慶長 A.D. 1598 (一) 亮齋撰	
② (原) 滋賀叡山文庫藏本	
③ (一) 金剛界曼荼羅名義之事 (上)	111x
④ (二) 金剛界大尊 (上)	111x
⑤ (三) 金剛界曼荼羅傳弘感應緣起 (上)	111x
⑥ (四) 金曼所傳元出 (上)	111x
⑦ (五) 金曼圖畫人之事 (上)	111x
⑧ (六) 九會次第異說有之事 (上)	111x
⑨ (七) 金剛界有變曼荼羅耶 (上)	111x
⑩ (八) 金剛界尊數 (上)	111x
⑪ (九) 根本成身會 (上)	1110
⑫ (一〇) 中央月輪五尊 (上)	1110
⑬ (一一) 東方月輪中之五解脫輪 (上)	1111
⑭ (一二) 南方月輪之五尊 (上)	1111
⑮ (一三) 西方月輪之五尊 (上)	1111
⑯ (一四) 北方月輪之五尊 (上)	1111
⑰ (一五) 十二供養菩薩 (中)	111x
⑱ (一六) 四執金剛神 (中)	1111
⑲ (一七) 賢劫十六大菩薩 (中)	1111
⑳ (一八) 外金剛部二十天 (中)	1111
㉑ (一九) 三昧耶會又曰羯磨會 (下)	1111
㉒ (二〇) 中央月輪五尊 (下)	1111
㉓ (二一) 東方月輪五尊 (下)	111x
㉔ (二二) 南方月輪五尊 (下)	111x
㉕ (二三) 西方月輪五尊 (下)	111x
㉖ (二四) 北方月輪五尊 (下)	111x
㉗ (二五) 十二供養菩薩 (下)	111x
㉘ (二六) 賢劫十六尊 (下)	1110
㉙ (二七) 外金剛部二十天 (下)	1111
㉚ (二八) 三昧耶會 (下)	1111
㉛ (二九) 第四大供養會 (下)	1111
㉜ (三〇) 第五四印會 (下)	1111
㉝ (三一) 第六一印會 (下)	1111
㉞ (三二) 第七理趣會 (下)	1111
㉟ (三三) 第八降三世會 (下)	1111

(七)第九降三世三昧耶會(下).....	二四
(八)胎金胎月蓮蓮月不同事(下).....	二四
(九)胎金兩部以理智爲門事(下).....	二四
(一〇)當界緣草之事(下).....	二四

No. 3006

圖像抄 (十卷)

【圖像・一】

- ①【日】Za-zabho
- ②日本(平安朝末期)傳、永嚴撰或惠什抄
- ③〔原〕延慶二、三年印玄島高野山真別處圓通寺藏本
- 〔參考〕醍醐寺藏本
- 〔金剛界五佛〕

(一)大日(一).....	一
(二)阿闍如來(一).....	二
(三)寶生如來(一).....	二
(四)無量壽如來(一).....	二
(五)不空成就如來(一).....	二
〔胎藏界五佛〕	
(六)大日如來(一).....	三
(七)寶幢如來(一).....	三
(八)開敷花王如來(一).....	三
(九)阿彌陀如來(一).....	三
(一〇)天鼓音如來(一).....	三
〔佛頂等〕	
(一一)一字金輪(一).....	四
(一二)大佛頂法(一).....	四
(一三)佛眼(一).....	四
(一四)尊勝佛頂(一).....	五
(一五)藥師如來(一).....	六
(一六)普名稱吉祥王如來(一).....	七
(一七)定光佛法(一).....	七
(一八)彌迦如來(一).....	七
(一九)阿彌陀(一).....	八
(二〇)阿彌陀(一).....	八
(二一)光明眞言法(一).....	九

〔經〕

(一)仁王經(三).....	一
(二)壽命經法(三).....	一
(三)六字經法(三).....	一
(四)法花經法(三).....	一
(五)孔雀經法(三).....	一
(六)寶雨經法(三).....	一
(七)寶樓閣經法(三).....	一
(八)香提場陀羅尼法(三).....	一
〔祕法等〕	
(九)五大虛空藏(四).....	一
(一〇)金剛薩埵五秘密(四).....	一
(一一)普賢延命菩薩(四).....	一
(一二)八字文殊(四).....	一
(一三)愛染王(四).....	一
(一四)金剛王(四).....	一
(一五)大勝金剛(四).....	一
(一六)大隨求菩薩(四).....	一
(一七)轉法輪(四).....	一
〔菩薩〕	
(一八)彌勒菩薩(五).....	一
(一九)普賢菩薩(五).....	一
(二〇)五字文殊(五).....	一
(二一)一字文殊(五).....	一
(二二)六字文殊(五).....	一
(二三)持世菩薩(五).....	一
(二四)延命法(五).....	一
(二五)虛空藏菩薩(五).....	一
(二六)般若菩薩(五).....	一
(二七)藥王菩薩(五).....	一
(二八)地藏菩薩(五).....	一
(二九)龍樹菩薩(五).....	一
(三〇)馬鳴菩薩(五).....	一
〔觀音〕	
(三一)蓮觀音(六).....	一

(三二)千手(六).....	一
(三三)馬頭(六).....	一
(三四)十一面(六).....	一
(三五)七俱胝佛母(六).....	一
(三六)如意輪(六).....	一
(三七)不空羂索(六).....	一
(三八)藥衣(六).....	一
(三九)白衣(六).....	一
(四〇)多羅菩薩(六).....	一
(四一)千臂(六).....	一
(四二)大勢至(六).....	一
(四三)香王菩薩(六).....	一
(四四)青頸觀音(六).....	一
(四五)阿摩伽法(六).....	一
〔忿怒〕	
(四六)不動明王(六).....	一
(四七)降三世(六).....	一
(四八)軍荼利(六).....	一
(四九)大威德(六).....	一
(五〇)金剛夜叉(六).....	一
(五一)無能勝明王(六).....	一
(五二)大輪明王(六).....	一
(五三)步舞明王(六).....	一
(五四)烏瑟瑟摩(六).....	一
(五五)金剛童子(六).....	一
(五六)大元明王(六).....	一
〔天等〕	
(五七)大自在天(歡喜自在天)(九).....	一
(五八)金色迦那鉢底法(九).....	一
(五九)歡喜双身法(九).....	一
(六〇)多聞天(九).....	一
(六一)吉祥天女(九).....	一
(六二)大自在天(九).....	一
(六三)伎藝天(九).....	一
(六四)那羅延天(九).....	一

(六) 施摩羅天(九).....	四
(八) 四天王(九).....	四
(六) 十二天(九).....	四
(六) 辨財天女(一〇).....	五
(六) 摩利支菩薩(一〇).....	五
(五) 十五童子供(一〇).....	五
(五) 阿利陀母法(一〇).....	五
(五) 米雞羅天(一〇).....	五
(五) 水天供法(一〇).....	五
(五) 妙見菩薩(一〇).....	五
(五) 北斗法(一〇).....	五
(七) 焰曜天(一〇).....	五
(六) 養虞利童子(一〇).....	五
(六) 寶藏天女(一〇).....	五
(一〇) 深沙神(一〇).....	五
(一〇) 怛惱闍梨叉(一〇).....	五
(一〇) 金翅鳥王(一〇).....	五
(一〇) 大黑天神法(一〇).....	五
〔附圖〕	
〔金剛界五佛〕	
(一) 大日如來(一).....	六
(二) 阿閼如來(一).....	六
(三) 寶生如來(一).....	六
(四) 無量壽如來(一).....	六
(五) 不空成就如來(一).....	六
〔胎藏界五佛〕	
(六) 大日如來(一).....	六
(七) 寶幢如來(一).....	六
(八) 開敷花王如來(一).....	六
(九) 阿彌陀如來(一).....	六
(一〇) 大鼓音如來(一).....	六
〔佛頂等〕	
(一) 一字金輪曼荼羅(一).....	六
(二) 大佛頂曼荼羅(一).....	六
(三) 佛眼曼荼羅(一).....	六

(四) 尊勝佛頂曼荼羅	六七
(五) 藥師如來	八九
(六) 洛名稱吉祥王如來	八九
(七) 定光佛	八九
(八) 釋迦如來	八九
(九) 阿彌陀曼荼羅	一一二
〔經〕	
(一〇) 仁王曼荼羅	一一三
(一一) 六字曼荼羅	一一三
(一二) 六字天	一一三
(一三) 法華曼荼羅	一一三
(一四) 孔雀明王	一一四
(一五) 請雨經曼荼羅	一一三
(一六) 請雨經曼荼羅	一一三
(一七) 寶樓閣曼荼羅	一一五
(一八) 菩提場曼荼羅	一一五
〔秘法等〕	
(一九) 五大虛空藏	一六七
(二〇) 五秘密	一六七
(二一) 普賢延命	一八九
(二二) 普賢延命	一八九
(二三) 八字文殊曼荼羅	一八九
(二四) 愛染王	一八九
(二五) 金剛王	一八九
(二六) 大勝金剛	二〇一
(二七) 大隨求菩薩	二〇一
(二八) 轉法輪	二〇一
〔菩薩〕	
(二九) 彌勒	二〇二
(三〇) 彌勒	二〇二
(三一) 普賢菩薩	二〇二
(三二) 九字文殊	二〇二
(三三) 髻文殊	二〇二
(三四) 八字文殊	二〇三
(三五) 持世菩薩	二〇三

(四) 延命菩薩	三二一
(四) 虛空藏菩薩	三二〇
(四八) 般若菩薩	三一五
(四九) 藥上菩薩	三一五
(五〇) 地藏菩薩	三一五
(五一) 地藏菩薩	三一五
(五二) 龍樹菩薩	三一五
(五三) 馬鳴菩薩	三一五
〔觀音〕	
(五四) 衆觀音	六一七
(五五) 千手	六一七
(五六) 馬頭	六一七
(五七) 馬頭	六一七
(五八) 十一面	六八九
(五九) 十一面	六八九
(六〇) 七俱胝佛母	六八九
(六一) 如意輪	六九三
(六二) 如意輪	六九三
(六三) 如意輪	六九三
(六四) 如意輪	六九三
(六五) 如意輪	六九三
(六七) 如意輪曼荼羅	六九三
(六八) 不空罽索	六九三
(六九) 不空罽索	六九三
(七〇) 葉衣	七一〇
(七一) 白衣	七一〇
(七二) 多羅	七一〇
(七三) 千臂	七一〇
(七四) 大勢至	七一〇
(七五) 香王菩薩	七一〇
(七六) 青頸觀音	七一〇
(七七) 阿摩鉢法	七一〇
〔忿怒〕	
(七八) 不動	六一七

阿彌陀・勝俱胝院(五)	六	六字・俱胝院(一)	一〇	(四六)千手觀音・成蓮房(七)	一〇
(一七)轉迦牟尼・成蓮房(六)	一〇	(三三)童子經・成蓮房(一)	一〇	千手・成就院(七)	一〇
釋迦・成就院(六)	一〇	童子經作法・或說(一)	一〇	千手・勝定房(七)	一〇
釋迦如來・勝定房(六)	一〇	十五童子供・理(三)	一〇	千手・勝俱胝院(七)	一〇
釋迦・勝俱胝院(六)	一〇	童子經供養法次第・成就院(二)	一〇	千臂觀音・勝定房(七)	一〇
(一八)定光佛・成蓮房(六)	一〇	童子經法(三)	一〇	(四七)如意輪・成蓮院(八)	一〇
定光佛法・勝定房(六)	一〇	童子經供養作法(三)	一〇	如意輪・成就院(八)	一〇
(一九)大目・成就院(六)	一〇	十五童子供・勝定房(七)	一〇	如意輪・勝定房(八)	一〇
(二〇)不容成就・成就院(六)	一〇	(三三)寶樓閣・成蓮院(二)	一〇	如意輪・勝俱胝院(八)	一〇
(二一)光明眞言(六)	一〇	寶樓閣法・勝定房(三)	一〇	(四八)馬頭・成蓮房(九)	一〇
光明眞言・勝定房(六)	一〇	寶樓閣法・俱胝院(三)	一〇	馬頭・成就院(九)	一〇
光明眞言・勝俱胝院(六)	一〇	(四九)無垢淨光陀羅尼經法・成蓮院(三)	一〇	馬頭・勝俱胝院(九)	一〇
(二二)普道諸佛・成就院(六)	一〇	無垢淨光法・俱胝院(三)	一〇	馬頭・勝定房(九)	一〇
(二三)諸菩薩・成就院(六)	一〇	(五〇)壽命經法・勝定房(二)	一〇	(四九)十一面・成蓮房(九)	一〇
(二四)緣覺・成就院(六)	一〇	(五一)理趣經・成蓮院(三)	一〇	十一面・成就院(九)	一〇
(二五)聲聞・成就院(六)	一〇	理趣經法・俱胝院(三)	一〇	十一面・勝俱胝院(九)	一〇
(二六)人佛頂・成蓮房(七)	一〇	(五二)法教引經・成就院(三)	一〇	十一面・勝定房(九)	一〇
大佛頂法・勝定房(七)	一〇	(五三)無邊門不空經法・成蓮院(二)	一〇	(五〇)白衣觀音・成蓮房(三)	一〇
大佛頂法・勝俱胝院(七)	一〇	(五四)不空經法・成蓮院(三)	一〇	白衣・成就院(三)	一〇
(二七)摩勝行法次第・成蓮房(八)	一〇	心經・俱胝院(三)	一〇	白衣觀音法・勝定房(三)	一〇
摩勝・成就院(八)	一〇	(五五)守護國界經法・成蓮院(三)	一〇	白衣觀音・勝俱胝院(三)	一〇
摩勝佛頂・勝定房(八)	一〇	(五六)菩提樹陀羅尼法・勝定房(三)	一〇	白衣・成蓮房(三)	一〇
摩勝法・勝俱胝院(八)	一〇	請雨經法(三)	一〇	藥衣・成就院(三)	一〇
(二八)一字金輪・成蓮院(九)	一〇	請雨經・勝定房(二)	一〇	藥衣・勝俱胝院(三)	一〇
一字金輪・勝定房(九)	一〇	(四三)孔雀明王(三)	一〇	藥衣・勝定房(三)	一〇
金輪王法・勝俱胝院(九)	一〇	孔雀經法・俱胝院(三)	一〇	(五三)准形佛母・成就院(三)	一〇
(二九)熾盛光佛頂・成蓮房(九)	一〇	孔雀經法・勝定房(三)	一〇	准形・成就院(三)	一〇
(三〇)成就妙法蓮華經次第(一〇)	一〇	仁王經法・勝定房(三)	一〇	七俱胝佛母・勝定房(三)	一〇
法華經・勝定房(一〇)	一〇	仁王經法・勝俱胝院(三)	一〇	准形・勝俱胝院(三)	一〇
法華法・俱胝院(一〇)	一〇	(四四)聖觀自在菩薩・成蓮房(三)	一〇	(五四)青頸觀音・成蓮房(三)	一〇
(三一)六字經・成蓮院(二)	一〇	聖觀音・勝定房(七)	一〇	青頸觀世音菩薩・勝定房(三)	一〇
六字經法・勝定房(二)	一〇	聖觀音・勝俱胝院(七)	一〇	(五五)阿彌陀觀音・成蓮房(三)	一〇

不空羼索・成就院(三)	三七
不空羼索觀音法・勝定房(三)	三七
不空羼索・勝俱胝院(三)	三七
(五)多羅菩薩・成蓮房(四)	三三
多羅菩薩・成就院(四)	三三
多羅菩薩・勝定房(三)	三三
多羅菩薩・勝俱胝院(四)	三三
(六)毘俱胝・成就院(四)	三六
毘俱胝・勝俱胝院(四)	三六
(五)得大勢(夜留明菩薩)・成蓮房(四)	三六
大勢至・成就院(四)	三六
大勢至・勝定房(四)	三六
(六)五字文殊・成蓮院(三)	三六
五字文殊・成就院(三)	三六
五字文殊・勝定房(三)	三六
五字文殊・勝俱胝院(三)	三六
(六)八字文殊・成蓮院(三)	三六
八字文殊(三)	三六
八字文殊・成就院(三)	三六
八字文殊・勝定房(三)	三六
八字文殊法・俱胝院(三)	三六
(六)六字文殊・成蓮院(三)	三六
六字文殊・勝定房(三)	三六
六字文殊・勝俱胝院(三)	三六
(六)一字文殊・成蓮院(三)	三六
一字文殊・勝定房(三)	三六
(六)一字文殊・勝俱胝院(三)	三六
虛空藏・成就院(三)	三六
虛空藏菩薩法・勝定房(三)	三六
五大虛空藏・成蓮院(三)	三六
五大虛空藏菩薩・勝定房(三)	三六
五大虛空藏法・勝俱胝院(三)	三六
虛空藏菩薩求聞持略法・成蓮院(三)	三六

(六)普賢・成蓮院(三)	三九
普賢・成就院(三)	三九
普賢菩薩法・勝定房(三)	三九
(七)金剛薩埵印・成蓮房(三)	三九
(八)金剛薩埵王・成蓮房(三)	三九
(八)延命菩薩・成蓮院(三)	三九
延命法・勝定房(三)	三九
延命・勝俱胝院(三)	三九
(七)普賢延命・成蓮房(三)	三九
普賢延命(三)	三九
普賢延命・成就院(三)	三九
普賢延命・勝定房(三)	三九
普賢延命法・勝俱胝院(三)	三九
(七)彌勒・成蓮院(三)	三九
彌勒・勝定房(三)	三九
(七)地藏菩薩・成蓮房(三)	三九
地藏・成就院(三)	三九
地藏菩薩法・勝定房(三)	三九
(七)滅惡趣尊・勝俱胝院(三)	三九
(七)持世菩薩・成蓮房(三)	三九
持世菩薩・成就院(三)	三九
持世菩薩・勝定房(三)	三九
(七)金剛王・成就院(三)	三九
金剛王・勝定房(三)	三九
(七)五秘密・成蓮院(三)	三九
(七)大勝金剛(三)	三九
大勝金剛・勝俱胝院(三)	三九
(七)隨求・成蓮院(三)	三九
隨求・成就院(三)	三九
大隨求菩薩・勝定房(三)	三九
(七)般若菩薩・成蓮房(三)	三九
般若菩薩・成就院(三)	三九
般若菩薩・勝定房(三)	三九
(七)馬鳴菩薩・成蓮房(三)	三九

馬鳴・成就院(三)	三九
(八)龍樹菩薩・成蓮房(三)	三九
龍樹・成就院(三)	三九
龍樹菩薩法(三)	三九
(八)香王菩薩法・勝定房(三)	三九
(八)藥王菩薩・成蓮房(三)	三九
藥王・成就院(三)	三九
藥王菩薩法(三)	三九
(八)大悲生菩薩・成蓮房(三)	三九
(八)不動略次第(三)	三九
不動・成就院(三)	三九
不動明王・勝定房(三)	三九
不動法・勝俱胝院(三)	三九
(八)降三世(三)	三九
降三世・成就院(三)	三九
降三世・勝定房(三)	三九
降三世・勝俱胝院(三)	三九
(八)軍荼利(三)	三九
軍荼利・成就院(三)	三九
軍荼利・勝定房(三)	三九
軍荼利(三)	三九
(八)大威德(三)	三九
大威德・成就院(三)	三九
大威德・勝定房(三)	三九
大威德・勝俱胝院(三)	三九
(八)金剛藥叉(三)	三九
金剛藥叉・成就院(三)	三九
金剛藥叉・勝定房(三)	三九
金剛藥叉・勝俱胝院(三)	三九
(八)愛染王全滿法(三)	三九
愛染王・成就院(三)	三九
愛染明王・勝定房(三)	三九
愛染王(三)	三九
愛染王法・勝俱胝院(三)	三九

(一)金翅鳥・成蓮房(四)	天
迦樓羅・成蓮房(四)	天
金翅鳥王・勝定房(九)	天
(二)天母・成蓮院(五)	天
訶利帝母・成就院(五)	天
訶利帝母法・成蓮房(五)	天
訶利帝母法・勝俱毘院(五)	天
(三)愛子成就法・勝定房(五)	天
呪賊經法・成蓮房(五)	天
呪賊經法・勝俱毘院(五)	天
(四)氷迦羅天・成蓮房(五)	天
氷迦羅天・成就院(五)	天
氷揭羅天・勝定房(五)	天
(五)大黑天神・成蓮房(五)	天
摩訶迦羅・成就院(五)	天
大黑天神法・勝定房(五)	天
大黑天神法・勝俱毘院(五)	天
(六)大聖深沙王・成蓮房(五)	天
深沙神・勝定房(五)	天
(七)地天・成蓮院(五)	天
地天供作法・成就院(五)	天
地天・勝俱毘院(五)	天
(八)梵天・勝俱毘院(五)	天
梵天・勝俱毘院(五)	天
(九)鳩摩羅天・勝定房(五)	天
(三〇)自在天・勝定房(五)	天
(三一)帝釋天・勝蓮房(五)	天
帝釋・勝俱毘院(五)	天
(三二)那羅延天供次第・成蓮房(五)	天
那羅延天(毘紐天)・勝定房(五)	天
(三三)羅刹天・成蓮房(五)	天
(三四)風天・成蓮房(五)	天

(一) 婆沙波陀夜天・成蓮房(五)	六三
(二) 摩利支天・成就院(五)	六三
摩利支菩薩(威光菩薩)・勝定房(五)	六八
(三) 天・勝俱胝院(五)	六〇
(四) 摩利支菩薩・勝定房(五)	六〇
都拔毘沙門・成蓮房(五)	六三
多聞天・勝定房(五)	六四
毘沙門・勝俱胝院(五)	六五
(二) 最勝太子・成蓮房(五)	六五
最勝太子・勝俱胝院(五)	六五
(二) 僧伽婆藥叉・勝定房(五)	六六
(三) 大青面金剛・成蓮房(五)	六六
(三) 十二天供次第法・成蓮房(五)	六六
十二天供略作法・成就院(五)	六六
十二天・勝定房(五)	六六
1 帝釋(五)	六六
2 火天(五)	六六
3 焰魔天(五)	六六
4 羅刹天(五)	六七
5 水天(五)	六七
6 風天(五)	六七
7 毘沙門天(五)	六七
8 伊舍那天(五)	六七
9 梵天(五)	六八
10 地天(五)	六八
11 日天(五)	六八
12 月天(五)	六八
十二天供略次第・勝俱胝院(五)	六八
(一三) 金剛童子(五)	六八
金剛童子・成就院(五)	六八
金剛童子・勝定房(五)	六八
(三) 神供次第・成蓮房(五)	六八
神供法・勝俱胝院(五)	六八
(三) 五十天供・勝俱胝院(五)	六八

(一) 施餓鬼法・成蓮房(五)	六三
施餓鬼・成就院(五)	六三
施餓鬼法・勝俱胝院(五)	六三
【附】	
【如來部】	
(一) 胎藏界大日(一)	六
(二) 寶幢佛(一)	六
(三) 開敷花(一)	六
(四) 阿彌陀・胎藏(一)	六
(五) 北方天鼓雷音(一)	六
(六) 金剛界大日(一)	六
(七) 阿閼(一)	六
(八) 寶生佛(一)	六
(九) 阿彌陀・金界(一)	六
(一〇) 不空成就佛(一)	六
(一一) 佛眼曼荼羅(一)	六
(一二) 佛眼三昧耶曼荼羅(一)	六
(一三) 佛眼曼荼羅(一)	六
(一四) 阿閼如來(一)	六
(一五) 藥師(一)	六
(一六) 藥師八大菩薩(一)	六
(一七) 藥師(一)	六
(一八) 藥師三尊(一)	六
(一九) 善名稱吉祥(一)	六
(二〇) 阿彌陀曼荼羅(一)	六
(二一) 九品曼荼羅(一)	六
(二二) 阿彌陀八大菩薩(一)	六
(二三) 輝迦(一)	六
(二四) 定光(一)	六
【佛頂部】	
(二五) 大佛頂(一)	六
(二六) 摩勝曼荼羅(一)	六
(二七) 摩勝曼荼羅(一)	六
(二八) 摩勝曼荼羅(一)	六
(二九) 金輪曼荼羅(一)	六

(三〇) 金輪曼荼羅(一)	六
【諸經部】	
(三一) 法華曼荼羅(一)	六
(三二) 法華曼荼羅(一)	六
(三三) 六字經曼荼羅(一)	六
(三四) 六字天王(一)	六
(三五) 六字天王(一)	六
(三六) 童子經(一)	六
(三七) 童子經(一)	六
(三八) 寶樓閣曼荼羅(一)	六
(三九) 寶樓閣曼荼羅(一)	六
(四〇) 菩提場曼荼羅(一)	六
(四一) 請雨經曼荼羅(一)	六
(四二) 請雨經曼荼羅(一)	六
(四三) 請雨經曼荼羅(一)	六
(四四) 孔雀明王(一)	六
(四五) 孔雀經曼荼羅(一)	六
(四六) 仁王經曼荼羅(一)	六
(四七) 仁王經曼荼羅(一)	六
(四八) 仁王經曼荼羅(一)	六
(四九) 仁王經曼荼羅(一)	六
(五〇) 大力(一)	六
(五一) 大力(一)	六
(五二) 大力(一)	六
(五三) 大力(一)	六
(五四) 大力(一)	六
【觀音部】	
(五五) 聖觀音(一)	六
(五六) 聖觀音(一)	六
(五七) 千手觀音(一)	六
(五八) 如意輪(一)	六
(五九) 如意輪(一)	六
(六〇) 如意輪(一)	六
(六一) 如意輪(一)	六
(六二) 如意輪(一)	六
(六三) 十臂如意輪(一)	六

(四) 四天王寺救世觀音像 (一)	三〇	(五) 南圓堂不空續索 (三)	三〇	(二六) 大勝金剛三 (元)	三〇七
(五) 如意輪曼荼羅 (一)	三〇	(六) 南圓堂不空續索 cf. No. 88 (四)	三〇	(二七) 大勝金剛四 (元)	三〇八
(六) 如意輪曼荼羅 (二)	三〇	(七) 多羅菩薩 (四)	三〇	(二八) 大勝金剛曼荼羅 (元)	三〇九
(七) 如意輪曼荼羅 (三)	三〇	(八) 大勢至 (四)	三〇	(二九) 隨求 (一〇)	三〇
(八) 如意輪曼荼羅 (四)	三〇	(九) 菩薩部	三〇	(三〇) 隨求 (二〇)	三〇
(九) 馬頭觀音 (一)	三〇	(一〇) 五字文殊 (一)	三〇	(三一) 般若菩薩 (一)	三〇
(一〇) 馬頭觀音 (二)	三〇	(一一) 五字文殊 (二)	三〇	(三二) 十六菩薩第一 (一)	三〇
(一一) 馬頭觀音 (三)	三〇	(一二) 八字文殊 (一)	三〇	(三三) 十六菩薩第二 (一)	三〇
(一二) 馬頭觀音 (四)	三〇	(一三) 八字文殊曼荼羅 (二)	三〇	(三四) 十六菩薩第三 (一)	三〇
(一三) 十一面觀音 (一)	三〇	(一四) 八字文殊 (三)	三〇	(三五) 十六菩薩第四 (一)	三〇
(一四) 十一面觀音 (二)	三〇	(一五) 八字文殊 (四)	三〇	(三六) 十六菩薩第五 (一)	三〇
(一五) 十一面觀音 (三)	三〇	(一六) 八字文殊 (五)	三〇	(三七) 十六菩薩第六 (一)	三〇
(一六) 白衣觀音 (一)	三〇	(一七) 八字文殊 (六)	三〇	(三八) 十六菩薩第七 (一)	三〇
(一七) 白衣觀音 (二)	三〇	(一八) 八字文殊 (七)	三〇	(三九) 十六菩薩第八 (一)	三〇
(一八) 白衣觀音 (三)	三〇	(一九) 八字文殊 (八)	三〇	(四〇) 十六菩薩第九 (一)	三〇
(一九) 白衣觀音 (四)	三〇	(二〇) 八字文殊 (九)	三〇	(四一) 十六菩薩第十 (一)	三〇
(二〇) 白衣觀音 (五)	三〇	(二一) 八字文殊 (十)	三〇	(四二) 十六菩薩第十一 (一)	三〇
(二一) 白衣觀音 (六)	三〇	(二二) 八字文殊 (十一)	三〇	(四三) 十六菩薩第十二 (一)	三〇
(二二) 白衣觀音 (七)	三〇	(二三) 八字文殊 (十二)	三〇	(四四) 十六菩薩第十三 (一)	三〇
(二三) 白衣觀音 (八)	三〇	(二四) 八字文殊 (十三)	三〇	(四五) 十六菩薩第十四 (一)	三〇
(二四) 白衣觀音 (九)	三〇	(二五) 八字文殊 (十四)	三〇	(四六) 十六菩薩第十五 (一)	三〇
(二五) 白衣觀音 (十)	三〇	(二六) 八字文殊 (十五)	三〇	(四七) 十六菩薩第十六 (一)	三〇
(二六) 白衣觀音 (十一)	三〇	(二七) 八字文殊 (十六)	三〇	(四八) 馬鳴菩薩 (一)	三〇
(二七) 白衣觀音 (十二)	三〇	(二八) 八字文殊 (十七)	三〇	(四九) 龍樹菩薩 (一)	三〇
(二八) 白衣觀音 (十三)	三〇	(二九) 八字文殊 (十八)	三〇	(五〇) 香王菩薩 (一)	三〇
(二九) 白衣觀音 (十四)	三〇	(三〇) 八字文殊 (十九)	三〇	(五一) 藥王菩薩 (一)	三〇
(三〇) 白衣觀音 (十五)	三〇	(三一) 八字文殊 (二十)	三〇	(五二) 金剛波羅蜜菩薩 (一)	三〇
(三一) 白衣觀音 (十六)	三〇	(三二) 八字文殊 (二十一)	三〇	(五三) 不動 (一)	三〇
(三二) 白衣觀音 (十七)	三〇	(三三) 八字文殊 (二十二)	三〇	(五四) 不動 (二)	三〇
(三三) 白衣觀音 (十八)	三〇	(三四) 八字文殊 (二十三)	三〇	(五五) 不動 (三)	三〇
(三四) 白衣觀音 (十九)	三〇	(三五) 八字文殊 (二十四)	三〇	(五六) 不動 (四)	三〇
(三五) 白衣觀音 (二十)	三〇	(三六) 八字文殊 (二十五)	三〇	(五七) 不動 (五)	三〇
(三六) 白衣觀音 (二十一)	三〇	(三七) 八字文殊 (二十六)	三〇	(五八) 不動 (六)	三〇
(三七) 白衣觀音 (二十二)	三〇	(三八) 八字文殊 (二十七)	三〇	(五九) 不動 (七)	三〇
(三八) 白衣觀音 (二十三)	三〇	(三九) 八字文殊 (二十八)	三〇	(六〇) 不動 (八)	三〇
(三九) 白衣觀音 (二十四)	三〇	(四〇) 八字文殊 (二十九)	三〇	(六一) 不動 (九)	三〇
(四〇) 白衣觀音 (二十五)	三〇	(四一) 八字文殊 (三十)	三〇	(六二) 不動 (十)	三〇
(四一) 白衣觀音 (二十六)	三〇	(四二) 八字文殊 (三十一)	三〇	(六三) 不動 (十一)	三〇
(四二) 白衣觀音 (二十七)	三〇	(四三) 八字文殊 (三十二)	三〇	(六四) 不動 (十二)	三〇
(四三) 白衣觀音 (二十八)	三〇	(四四) 八字文殊 (三十三)	三〇	(六五) 不動 (十三)	三〇
(四四) 白衣觀音 (二十九)	三〇	(四五) 八字文殊 (三十四)	三〇	(六六) 不動 (十四)	三〇
(四五) 白衣觀音 (三十)	三〇	(四六) 八字文殊 (三十五)	三〇	(六七) 不動 (十五)	三〇
(四六) 白衣觀音 (三十一)	三〇	(四七) 八字文殊 (三十六)	三〇	(六八) 不動 (十六)	三〇
(四七) 白衣觀音 (三十二)	三〇	(四八) 八字文殊 (三十七)	三〇	(六九) 不動 (十七)	三〇
(四八) 白衣觀音 (三十三)	三〇	(四九) 八字文殊 (三十八)	三〇	(七〇) 不動 (十八)	三〇
(四九) 白衣觀音 (三十四)	三〇	(五〇) 八字文殊 (三十九)	三〇	(七一) 不動 (十九)	三〇
(五〇) 白衣觀音 (三十五)	三〇	(五一) 八字文殊 (四十)	三〇	(七二) 不動 (二十)	三〇
(五一) 白衣觀音 (三十六)	三〇	(五二) 八字文殊 (四十一)	三〇	(七三) 不動 (二十一)	三〇
(五二) 白衣觀音 (三十七)	三〇	(五三) 八字文殊 (四十二)	三〇	(七四) 不動 (二十二)	三〇
(五三) 白衣觀音 (三十八)	三〇	(五四) 八字文殊 (四十三)	三〇	(七五) 不動 (二十三)	三〇
(五四) 白衣觀音 (三十九)	三〇	(五五) 八字文殊 (四十四)	三〇	(七六) 不動 (二十四)	三〇
(五五) 白衣觀音 (四十)	三〇	(五六) 八字文殊 (四十五)	三〇	(七七) 不動 (二十五)	三〇
(五六) 白衣觀音 (四十一)	三〇	(五七) 八字文殊 (四十六)	三〇	(七八) 不動 (二十六)	三〇
(五七) 白衣觀音 (四十二)	三〇	(五八) 八字文殊 (四十七)	三〇	(七九) 不動 (二十七)	三〇
(五八) 白衣觀音 (四十三)	三〇	(五九) 八字文殊 (四十八)	三〇	(八〇) 不動 (二十八)	三〇
(五九) 白衣觀音 (四十四)	三〇	(六〇) 八字文殊 (四十九)	三〇	(八一) 不動 (二十九)	三〇
(六〇) 白衣觀音 (四十五)	三〇	(六一) 八字文殊 (五十)	三〇	(八二) 不動 (三十)	三〇
(六一) 白衣觀音 (四十六)	三〇	(六二) 八字文殊 (五十一)	三〇	(八三) 不動 (三十一)	三〇
(六二) 白衣觀音 (四十七)	三〇	(六三) 八字文殊 (五十二)	三〇	(八四) 不動 (三十二)	三〇
(六三) 白衣觀音 (四十八)	三〇	(六四) 八字文殊 (五十三)	三〇	(八五) 不動 (三十三)	三〇
(六四) 白衣觀音 (四十九)	三〇	(六五) 八字文殊 (五十四)	三〇	(八六) 不動 (三十四)	三〇
(六五) 白衣觀音 (五十)	三〇	(六六) 八字文殊 (五十五)	三〇	(八七) 不動 (三十五)	三〇
(六六) 白衣觀音 (五十一)	三〇	(六七) 八字文殊 (五十六)	三〇	(八八) 不動 (三十六)	三〇
(六七) 白衣觀音 (五十二)	三〇	(六八) 八字文殊 (五十七)	三〇	(八九) 不動 (三十七)	三〇
(六八) 白衣觀音 (五十三)	三〇	(六九) 八字文殊 (五十八)	三〇	(九〇) 不動 (三十八)	三〇
(六九) 白衣觀音 (五十四)	三〇	(七〇) 八字文殊 (五十九)	三〇	(九一) 不動 (三十九)	三〇
(七〇) 白衣觀音 (五十五)	三〇	(七一) 八字文殊 (六十)	三〇	(九二) 不動 (四十)	三〇
(七一) 白衣觀音 (五十六)	三〇	(七二) 八字文殊 (六十一)	三〇	(九三) 不動 (四十一)	三〇
(七二) 白衣觀音 (五十七)	三〇	(七三) 八字文殊 (六十二)	三〇	(九四) 不動 (四十二)	三〇
(七三) 白衣觀音 (五十八)	三〇	(七四) 八字文殊 (六十三)	三〇	(九五) 不動 (四十三)	三〇
(七四) 白衣觀音 (五十九)	三〇	(七五) 八字文殊 (六十四)	三〇	(九六) 不動 (四十四)	三〇
(七五) 白衣觀音 (六十)	三〇	(七六) 八字文殊 (六十五)	三〇	(九七) 不動 (四十五)	三〇
(七六) 白衣觀音 (六十一)	三〇	(七七) 八字文殊 (六十六)	三〇	(九八) 不動 (四十六)	三〇
(七七) 白衣觀音 (六十二)	三〇	(七八) 八字文殊 (六十七)	三〇	(九九) 不動 (四十七)	三〇
(七八) 白衣觀音 (六十三)	三〇	(七九) 八字文殊 (六十八)	三〇	(一〇〇) 不動 (四十八)	三〇
(七九) 白衣觀音 (六十四)	三〇	(八〇) 八字文殊 (六十九)	三〇	(一〇一) 不動 (四十九)	三〇
(八〇) 白衣觀音 (六十五)	三〇	(八一) 八字文殊 (七十)	三〇	(一〇二) 不動 (五十)	三〇
(八一) 白衣觀音 (六十六)	三〇	(八二) 八字文殊 (七十一)	三〇	(一〇三) 不動 (五十一)	三〇
(八二) 白衣觀音 (六十七)	三〇	(八三) 八字文殊 (七十二)	三〇	(一〇四) 不動 (五十二)	三〇
(八三) 白衣觀音 (六十八)	三〇	(八四) 八字文殊 (七十三)	三〇	(一〇五) 不動 (五十三)	三〇
(八四) 白衣觀音 (六十九)	三〇	(八五) 八字文殊 (七十四)	三〇	(一〇六) 不動 (五十四)	三〇
(八五) 白衣觀音 (七十)	三〇	(八六) 八字文殊 (七十五)	三〇	(一〇七) 不動 (五十五)	三〇
(八六) 白衣觀音 (七十一)	三〇	(八七) 八字文殊 (七十六)	三〇	(一〇八) 不動 (五十六)	三〇
(八七) 白衣觀音 (七十二)	三〇	(八八) 八字文殊 (七十七)	三〇	(一〇九) 不動 (五十七)	三〇
(八八) 白衣觀音 (七十三)	三〇	(八九) 八字文殊 (七十八)	三〇	(一〇〇) 不動 (五十八)	三〇
(八九) 白衣觀音 (七十四)	三〇	(九〇) 八字文殊 (七十九)	三〇	(一〇一) 不動 (五十九)	三〇
(九〇) 白衣觀音 (七十五)	三〇	(九一) 八字文殊 (八十)	三〇	(一〇二) 不動 (六十)	三〇
(九一) 白衣觀音 (七十六)	三〇	(九二) 八字文殊 (八十一)	三〇	(一〇三) 不動 (六十一)	三〇
(九二) 白衣觀音 (七十七)	三〇	(九三) 八字文殊 (八十二)	三〇	(一〇四) 不動 (六十二)	三〇
(九三) 白衣觀音 (七十八)	三〇	(九四) 八字文殊 (八十三)	三〇	(一〇五) 不動 (六十三)	三〇
(九四) 白衣觀音 (七十九)	三〇	(九五) 八字文殊 (八十四)	三〇	(一〇六) 不動 (六十四)	三〇
(九五) 白衣觀音 (八十)	三〇	(九六) 八字文殊 (八十五)	三〇	(一〇七) 不動 (六十五)	三〇
(九六) 白衣觀音 (八十一)	三〇	(九七) 八字文殊 (八十六)	三〇	(一〇八) 不動 (六十六)	三〇
(九七) 白衣觀音 (八十二)	三〇	(九八) 八字文殊 (八十七)	三〇	(一〇九) 不動 (六十七)	三〇
(九八) 白衣觀音 (八十三)	三〇	(九九) 八字文殊 (八十八)	三〇	(一〇〇) 不動 (六十八)	三〇
(九九) 白衣觀音 (八十四)	三〇	(一〇〇) 八字文殊 (八十九)	三〇	(一〇一) 不動 (六十九)	三〇
(一〇〇) 白衣觀音 (八十五)	三〇	(一〇一) 八字文殊 (九十)	三〇	(一〇二) 不動 (七十)	三〇
(一〇一) 白衣觀音 (八十六)	三〇	(一〇二) 八字文殊 (九十一)	三〇	(一〇三) 不動 (七十一)	三〇
(一〇二) 白衣觀音 (八十七)	三〇	(一〇三) 八字文殊 (九十二)	三〇	(一〇四) 不動 (七十二)	三〇
(一〇三) 白衣觀音 (八十八)	三〇	(一〇四) 八字文殊 (九十三)	三〇	(一〇五) 不動 (七十三)	三〇
(一〇四) 白衣觀音 (八十九)	三〇	(一〇五) 八字文殊 (九十四)	三〇	(一〇六) 不動 (七十四)	三〇
(一〇五) 白衣觀音 (九十)	三〇	(一〇六) 八字文殊 (九十五)	三〇	(一〇七) 不動 (七十五)	三〇
(一〇六) 白衣觀音 (九十一)	三〇	(一〇七) 八字文殊 (九十六)	三〇	(一〇八) 不動 (七十六)	三〇
(一〇七) 白衣觀音 (九十二)	三〇	(一〇八) 八字文殊 (九十七)	三〇	(一〇九) 不動 (七十七)	三〇
(一〇八) 白衣觀音 (九十三)	三〇	(一〇九) 八字文殊 (九十八)	三〇	(一〇〇) 不動 (七十八)	三〇
(一〇九) 白衣觀音 (九十四)	三〇	(一〇一〇) 八字文殊 (九十九)	三〇	(一〇一) 不動 (七十九)	三〇
(一〇一〇) 白衣觀音 (九十五)	三〇	(一〇一一) 八字文殊 (一百)	三〇	(一〇二) 不動 (八十)	三〇

(四)彌勒菩薩(上)	七六
(五)彌勒菩薩(上)	七六
(六)彌勒菩薩(上)	七六
(七)彌勒菩薩(上)	七六
(八)彌勒菩薩(上)	七六
(九)彌勒菩薩(上)	七六
(十)彌勒菩薩(上)	七六
(十一)彌勒菩薩(上)	七六
(十二)彌勒菩薩(上)	七六
(十三)彌勒菩薩(上)	七六
(十四)彌勒菩薩(上)	七六
(十五)彌勒菩薩(上)	七六
(十六)彌勒菩薩(上)	七六
(十七)彌勒菩薩(上)	七六
(十八)彌勒菩薩(上)	七六
(十九)彌勒菩薩(上)	七六
(二十)彌勒菩薩(上)	七六
(二十一)彌勒菩薩(上)	七六
(二十二)彌勒菩薩(上)	七六
(二十三)彌勒菩薩(上)	七六
(二十四)彌勒菩薩(上)	七六
(二十五)彌勒菩薩(上)	七六
(二十六)彌勒菩薩(上)	七六
(二十七)彌勒菩薩(上)	七六
(二十八)彌勒菩薩(上)	七六
(二十九)彌勒菩薩(上)	七六
(三十)彌勒菩薩(上)	七六

(三)火天(下)	七六
(七)羅刹天下	七六
(八)風天(下)	七六
(九)風天(下)	七六
(十)風天(下)	七六
(十一)梵天(下)	七六
(十二)梵天(下)	七六
(十三)梵天(下)	七六
(十四)梵天(下)	七六
(十五)梵天(下)	七六
(十六)梵天(下)	七六
(十七)梵天(下)	七六
(十八)梵天(下)	七六
(十九)梵天(下)	七六
(二十)梵天(下)	七六
(二十一)梵天(下)	七六
(二十二)梵天(下)	七六
(二十三)梵天(下)	七六
(二十四)梵天(下)	七六
(二十五)梵天(下)	七六
(二十六)梵天(下)	七六
(二十七)梵天(下)	七六
(二十八)梵天(下)	七六
(二十九)梵天(下)	七六
(三十)梵天(下)	七六

(三)藥師如來(上)	七六
(四)藥師如來(上)	七六
(五)藥師如來(上)	七六
(六)藥師如來(上)	七六
(七)藥師如來(上)	七六
(八)藥師如來(上)	七六
(九)藥師如來(上)	七六
(十)藥師如來(上)	七六
(十一)藥師如來(上)	七六
(十二)藥師如來(上)	七六
(十三)藥師如來(上)	七六
(十四)藥師如來(上)	七六
(十五)藥師如來(上)	七六
(十六)藥師如來(上)	七六
(十七)藥師如來(上)	七六
(十八)藥師如來(上)	七六
(十九)藥師如來(上)	七六
(二十)藥師如來(上)	七六
(二十一)藥師如來(上)	七六
(二十二)藥師如來(上)	七六
(二十三)藥師如來(上)	七六
(二十四)藥師如來(上)	七六
(二十五)藥師如來(上)	七六
(二十六)藥師如來(上)	七六
(二十七)藥師如來(上)	七六
(二十八)藥師如來(上)	七六
(二十九)藥師如來(上)	七六
(三十)藥師如來(上)	七六

(四)百光佛如法堂不動(下) 八五
 (五)花林房羅意曼茶羅中不動(下) 八五
 (六)不動(下) 八五
 (七)神舞羅意曼(下) 八五
 (八)不動曼茶羅(下) 八五
 (九)不動曼茶羅二(下) 八五
 (一〇)八大童子(下) 八五
 (一一)烏鵲沙摩王(下) 八五
 (一二)烏鵲沙摩二(下) 八五
 (一三)藥師(下) 八五
 (一四)降三世迦羅會曼茶羅(下) 八五
 (一五)單茶利明王(下) 八五
 (一六)大威德(下) 八五
 (一七)大威德曼茶羅(下) 八五
 (一八)金剛樂又(下) 八五
 (一九)金剛夜叉曼茶羅(下) 八五
 (二〇)金剛童子(下) 八五
 (二一)金剛童子二(下) 八五
 (二二)金剛童子三(下) 八五
 (二三)金剛童子四(下) 八五
 (二四)步迦明王(下) 八五
 (二五)降三世明王(下) 八五
 (二六)大威德明王(下) 八五
 (二七)大威德明王(下) 八五
 (二八)大威德明王(下) 八五
 (二九)馬頭明王(下) 八五
 (三〇)無能勝明王(下) 八五
 (三一)不動明王(下) 八五
 (三二)北方多聞天(下) 八五
 (三三)昆沙門曼茶羅二(下) 八五
 (三四)昆沙門曼茶羅三(下) 八五
 (三五)昆沙門梅樓(下) 八五
 (三六)西方星樓博叉天王(下) 八五

(三七)東方提頭賴吒天王(下) 八五
 (三八)十二天(下) 八五
 (三九)東北方便伊舍那天(下) 八五
 (四〇)東北方便伊舍那天二(下) 八五
 (四一)東方帝釋天(下) 八五
 (四二)帝釋天二(下) 八五
 (四三)帝釋天三(下) 八五
 (四四)帝釋天四(下) 八五
 (四五)火天(下) 八五
 (四六)火天二(下) 八五
 (四七)火天三(下) 八五
 (四八)西方焰魔天(下) 八五
 (四九)焰魔天曼茶羅二(下) 八五
 (五〇)西南維利天(下) 八五
 (五一)西方水天(下) 八五
 (五二)西方風天(下) 八五
 (五三)西北方風天二(下) 八五
 (五四)昆沙門天王(下) 八五
 (五五)上方梵天(下) 八五
 (五六)梵天二(下) 八五
 (五七)下方梵天(下) 八五
 (五八)日天(下) 八五
 (五九)日天二(下) 八五
 (六〇)月天(下) 八五
 (六一)月天二(下) 八五
 (六二)星王(下) 八五
 (六三)星王二(下) 八五
 (六四)星王三(下) 八五
 (六五)星王四(下) 八五
 (六六)妙見(下) 八五
 (六七)北斗曼茶羅二(下) 八五
 (六八)北斗曼茶羅三(下) 八五
 (六九)北斗曼茶羅四(下) 八五
 (七〇)北斗曼茶羅五(下) 八五
 (七一)九曜(下) 八五

(七二)九曜(下) 八五
 (七三)吉祥天(下) 八五
 (七四)吉祥天(下) 八五
 (七五)康利支天(下) 八五
 (七六)康利支天二(下) 八五
 (七七)康利支天三(下) 八五
 (七八)康利支天四(下) 八五
 (七九)康利支天五(下) 八五
 (八〇)康利支天六(下) 八五
 (八一)康利支天七(下) 八五
 (八二)康利支天八(下) 八五
 (八三)康利支天九(下) 八五
 (八四)康利支天十(下) 八五
 (八五)康利支天十一(下) 八五
 (八六)康利支天十二(下) 八五
 (八七)康利支天十三(下) 八五
 (八八)康利支天十四(下) 八五
 (八九)康利支天十五(下) 八五
 (九〇)康利支天十六(下) 八五
 (九一)康利支天十七(下) 八五
 (九二)康利支天十八(下) 八五
 (九三)康利支天十九(下) 八五
 (九四)康利支天二十(下) 八五
 (九五)康利支天二十一(下) 八五
 (九六)康利支天二十二(下) 八五
 (九七)康利支天二十三(下) 八五
 (九八)康利支天二十四(下) 八五
 (九九)康利支天二十五(下) 八五
 (一〇〇)康利支天二十六(下) 八五
 (一〇一)康利支天二十七(下) 八五
 (一〇二)康利支天二十八(下) 八五
 (一〇三)康利支天二十九(下) 八五
 (一〇四)康利支天三十(下) 八五
 (一〇五)康利支天三十一(下) 八五
 (一〇六)康利支天三十二(下) 八五
 (一〇七)康利支天三十三(下) 八五
 (一〇八)康利支天三十四(下) 八五
 (一〇九)康利支天三十五(下) 八五
 (一一〇)康利支天三十六(下) 八五
 (一一一)康利支天三十七(下) 八五
 (一一二)康利支天三十八(下) 八五
 (一一三)康利支天三十九(下) 八五
 (一一四)康利支天四十(下) 八五
 (一一五)康利支天四十一(下) 八五
 (一一六)康利支天四十二(下) 八五
 (一一七)康利支天四十三(下) 八五
 (一一八)康利支天四十四(下) 八五
 (一一九)康利支天四十五(下) 八五
 (一二〇)康利支天四十六(下) 八五
 (一二一)康利支天四十七(下) 八五
 (一二二)康利支天四十八(下) 八五
 (一二三)康利支天四十九(下) 八五
 (一二四)康利支天五十(下) 八五
 (一二五)康利支天五十一(下) 八五
 (一二六)康利支天五十二(下) 八五
 (一二七)康利支天五十三(下) 八五
 (一二八)康利支天五十四(下) 八五
 (一二九)康利支天五十五(下) 八五
 (一三〇)康利支天五十六(下) 八五
 (一三一)康利支天五十七(下) 八五
 (一三二)康利支天五十八(下) 八五
 (一三三)康利支天五十九(下) 八五
 (一三四)康利支天六十(下) 八五
 (一三五)康利支天六十一(下) 八五
 (一三六)康利支天六十二(下) 八五
 (一三七)康利支天六十三(下) 八五
 (一三八)康利支天六十四(下) 八五
 (一三九)康利支天六十五(下) 八五
 (一四〇)康利支天六十六(下) 八五
 (一四一)康利支天六十七(下) 八五
 (一四二)康利支天六十八(下) 八五
 (一四三)康利支天六十九(下) 八五
 (一四四)康利支天七十(下) 八五
 (一四五)康利支天七十一(下) 八五
 (一四六)康利支天七十二(下) 八五
 (一四七)康利支天七十三(下) 八五
 (一四八)康利支天七十四(下) 八五
 (一四九)康利支天七十五(下) 八五
 (一五〇)康利支天七十六(下) 八五
 (一五一)康利支天七十七(下) 八五
 (一五二)康利支天七十八(下) 八五
 (一五三)康利支天七十九(下) 八五
 (一五四)康利支天八十(下) 八五
 (一五五)康利支天八十一(下) 八五
 (一五六)康利支天八十二(下) 八五
 (一五七)康利支天八十三(下) 八五
 (一五八)康利支天八十四(下) 八五
 (一五九)康利支天八十五(下) 八五
 (一六〇)康利支天八十六(下) 八五
 (一六一)康利支天八十七(下) 八五
 (一六二)康利支天八十八(下) 八五
 (一六三)康利支天八十九(下) 八五
 (一六四)康利支天九十(下) 八五
 (一六五)康利支天九十一(下) 八五
 (一六六)康利支天九十二(下) 八五
 (一六七)康利支天九十三(下) 八五
 (一六八)康利支天九十四(下) 八五
 (一六九)康利支天九十五(下) 八五
 (一七〇)康利支天九十六(下) 八五
 (一七一)康利支天九十七(下) 八五
 (一七二)康利支天九十八(下) 八五
 (一七三)康利支天九十九(下) 八五
 (一七四)康利支天一百(下) 八五

No. 3010

唐本曼茶羅 金剛界五佛等 (一卷) [圖像・六]

①(日) To-hon-mandara
 ①(原) 京都仁和寺藏本
 ②(一) 尊名未詳曼茶羅
 ③(二) 尊名未詳曼茶羅
 ④(三) 尊名未詳曼茶羅
 ⑤(四) 尊名未詳曼茶羅
 ⑥(五) 尊名未詳曼茶羅
 ⑦(六) 尊名未詳曼茶羅
 ⑧(七) 尊名未詳曼茶羅
 ⑨(八) 尊名未詳曼茶羅
 ⑩(九) 尊名未詳曼茶羅
 ⑪(十) 尊名未詳曼茶羅
 ⑫(十一) 尊名未詳曼茶羅
 ⑬(十二) 尊名未詳曼茶羅
 ⑭(十三) 尊名未詳曼茶羅
 ⑮(十四) 尊名未詳曼茶羅
 ⑯(十五) 尊名未詳曼茶羅
 ⑰(十六) 尊名未詳曼茶羅
 ⑱(十七) 尊名未詳曼茶羅
 ⑲(十八) 尊名未詳曼茶羅
 ⑳(十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㉑(二十) 尊名未詳曼茶羅
 ㉒(二十一) 尊名未詳曼茶羅
 ㉓(二十二) 尊名未詳曼茶羅
 ㉔(二十三) 尊名未詳曼茶羅
 ㉕(二十四) 尊名未詳曼茶羅
 ㉖(二十五) 尊名未詳曼茶羅
 ㉗(二十六) 尊名未詳曼茶羅
 ㉘(二十七) 尊名未詳曼茶羅
 ㉙(二十八) 尊名未詳曼茶羅
 ㉚(二十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㉛(三十) 尊名未詳曼茶羅
 ㉜(三十一) 尊名未詳曼茶羅
 ㉝(三十二) 尊名未詳曼茶羅
 ㉞(三十三) 尊名未詳曼茶羅
 ㉟(三十四) 尊名未詳曼茶羅
 ㊱(三十五) 尊名未詳曼茶羅
 ㊲(三十六) 尊名未詳曼茶羅
 ㊳(三十七) 尊名未詳曼茶羅
 ㊴(三十八) 尊名未詳曼茶羅
 ㊵(三十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㊶(四十) 尊名未詳曼茶羅
 ㊷(四十一) 尊名未詳曼茶羅
 ㊸(四十二) 尊名未詳曼茶羅
 ㊹(四十三) 尊名未詳曼茶羅
 ㊺(四十四) 尊名未詳曼茶羅
 ㊻(四十五) 尊名未詳曼茶羅
 ㊼(四十六) 尊名未詳曼茶羅
 ㊽(四十七) 尊名未詳曼茶羅
 ㊾(四十八) 尊名未詳曼茶羅
 ㊿(四十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㊽(五十) 尊名未詳曼茶羅

No. 3011

唐本曼茶羅 千臂軍荼利等 (一卷) [圖像・六]

①(日) To-hon-man-dara
 ①(原) 京都仁和寺藏本
 ②(一) 尊名未詳曼茶羅
 ③(二) 尊名未詳曼茶羅
 ④(三) 尊名未詳曼茶羅
 ⑤(四) 尊名未詳曼茶羅
 ⑥(五) 尊名未詳曼茶羅
 ⑦(六) 尊名未詳曼茶羅
 ⑧(七) 尊名未詳曼茶羅
 ⑨(八) 尊名未詳曼茶羅
 ⑩(九) 尊名未詳曼茶羅
 ⑪(十) 尊名未詳曼茶羅
 ⑫(十一) 尊名未詳曼茶羅
 ⑬(十二) 尊名未詳曼茶羅
 ⑭(十三) 尊名未詳曼茶羅
 ⑮(十四) 尊名未詳曼茶羅
 ⑯(十五) 尊名未詳曼茶羅
 ⑰(十六) 尊名未詳曼茶羅
 ⑱(十七) 尊名未詳曼茶羅
 ⑲(十八) 尊名未詳曼茶羅
 ⑳(十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㉑(二十) 尊名未詳曼茶羅
 ㉒(二十一) 尊名未詳曼茶羅
 ㉓(二十二) 尊名未詳曼茶羅
 ㉔(二十三) 尊名未詳曼茶羅
 ㉕(二十四) 尊名未詳曼茶羅
 ㉖(二十五) 尊名未詳曼茶羅
 ㉗(二十六) 尊名未詳曼茶羅
 ㉘(二十七) 尊名未詳曼茶羅
 ㉙(二十八) 尊名未詳曼茶羅
 ㉚(二十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㉛(三十) 尊名未詳曼茶羅
 ㉜(三十一) 尊名未詳曼茶羅
 ㉝(三十二) 尊名未詳曼茶羅
 ㉞(三十三) 尊名未詳曼茶羅
 ㉟(三十四) 尊名未詳曼茶羅
 ㊱(三十五) 尊名未詳曼茶羅
 ㊲(三十六) 尊名未詳曼茶羅
 ㊳(三十七) 尊名未詳曼茶羅
 ㊴(三十八) 尊名未詳曼茶羅
 ㊵(三十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㊶(四十) 尊名未詳曼茶羅
 ㊷(四十一) 尊名未詳曼茶羅
 ㊸(四十二) 尊名未詳曼茶羅
 ㊹(四十三) 尊名未詳曼茶羅
 ㊺(四十四) 尊名未詳曼茶羅
 ㊻(四十五) 尊名未詳曼茶羅
 ㊼(四十六) 尊名未詳曼茶羅
 ㊽(四十七) 尊名未詳曼茶羅
 ㊾(四十八) 尊名未詳曼茶羅
 ㊿(四十九) 尊名未詳曼茶羅
 ㊽(五十) 尊名未詳曼茶羅

- (一) 尊勝曼荼羅尊位 三
(二) 十臂聖尊位 三

No. 3012

醍醐本圖像 佛眼等 (一卷)

〔圖像四・五〕

- ①〔日〕 Dai-go-hon-zu-zo
②〔原〕 京都醍醐寺藏國寶本
③〔一〕佛眼一 二
④〔二〕佛眼二 二
⑤〔三〕佛眼三 二
⑥〔四〕佛眼曼荼羅 二
⑦〔五〕一字金輪 二
⑧〔六〕金輪曼荼羅 二
⑨〔七〕金輪曼荼羅 二
⑩〔八〕大佛頂曼荼羅 二
⑪〔九〕廣生佛頂 二
⑫〔十〕高佛頂 二
⑬〔十一〕光聚佛頂 二
⑭〔十二〕白傘蓋佛頂 二
⑮〔十三〕勝佛頂 二
⑯〔十四〕尊勝佛頂 二
⑰〔十五〕摩利支天 二
⑱〔十六〕熾盛光佛 二
⑲〔十七〕五秘密 二
⑳〔十八〕五秘密尊位 二
㉑〔十九〕五秘密尊位 二
㉒〔二十〕理趣會曼荼羅種子 二
㉓〔二十一〕寶持開曼荼羅 二

No. 3013

醍醐本圖像 祈雨法應曼荼羅等 (一卷)

〔圖像四・五〕

- ①〔日〕 Dai-go-hon-zu-zo
②〔原〕 京都醍醐寺藏國寶本
③〔一〕祈雨法應曼荼羅 二

- (一) 深沙大將 三
(二) 菩提場曼荼羅 三
(三) 海眼寺藥師 三
(四) 辨才天 三
(五) 大威德明王 三
(六) 阿彌力迦曼荼羅 三
(七) 摩利支天 三

No. 3014

醍醐本圖像 馬頭等 (一卷)

〔圖像四・五〕

- ①〔日〕 Dai-go-hon-zu-zo
②〔原〕 京都醍醐寺藏本
③〔一〕馬頭等 二
④〔二〕大勝金剛 宗本命 二
⑤〔三〕馬頭曼荼羅 二
⑥〔四〕六字 二

No. 3015

醍醐本諸尊圖像 東安本 (一卷) 〔圖像四・五〕

- ①〔日〕 Dai-go-hon-zu-zo
②〔原〕 京都醍醐寺藏國寶本
③〔一〕大勝金剛 三
④〔二〕安鎮曼荼羅 三
⑤〔三〕十臂延命 三
⑥〔四〕金剛童子 三
⑦〔五〕五大虛空藏 三
⑧〔六〕瑜祇經金剛菩薩 三
⑨〔七〕聖觀音 三
⑩〔八〕白傘蓋佛頂 三
⑪〔九〕光聚佛頂 三
⑫〔十〕高佛頂 三
⑬〔十一〕勝佛頂 三
⑭〔十二〕藥變聖童女 三

No. 3016

久原本圖像 (一卷)

〔圖像四・五〕

- ①〔日〕 Ka-hara-hon-zu-zo
②〔原〕 京都帝國大學久原文庫藏本
③〔一〕辨才天女 二
④〔二〕摩利支天 二
⑤〔三〕詞聖帝母 二
⑥〔四〕金剛界五佛 二
⑦〔五〕尊勝曼荼羅 三昧耶 二
⑧〔六〕阿彌陀九尊 阿彌陀・八大菩薩 二
⑨〔七〕九品彌陀印 二
⑩〔八〕隨求菩薩 二
⑪〔九〕不空成就如來 二
⑫〔十〕釋迦三尊 釋迦・觀音・迦葉 二
⑬〔十一〕七佛 二
⑭〔十二〕孔雀明王 二
⑮〔十三〕二十日說佛 二
⑯〔十四〕定光佛(一日)・燈明佛(二日)・多寶佛(三日)・阿閼佛(四日)・彌勒佛(五日)・二尊燈明佛(六日)・燃燈佛(七日)・樂師(八日)・大通佛(九日)・日月燈明佛(十日)・歡喜佛(十一日)・羅勝菩薩(十二日)・虛空藏(十三日)・光嚴菩薩(十四日)・阿彌陀(十五日)・陀羅尼菩薩(十六日)・龍樹菩薩(十七日)・觀音(十八日)・日光菩薩(十九日)・月光菩薩(二十日)・無量壽(二十一日)・施無畏(二十二日)・得大勢菩薩(二十三日)・地藏(二十四日)・文殊菩薩(二十五日)・藥上菩薩(二十六日)・毘盧遮那(二十七日)・大日(二十八日)・藥王(二十九日)・釋迦(三十日)
⑰〔十五〕無著菩薩 二
⑱〔十六〕寶藏菩薩 二
⑲〔十七〕楊柳觀音 二
⑳〔十八〕藥衣觀音 二

- (一) 虛空藏菩薩一
(二) 虛空藏菩薩二
(三) 虛空藏菩薩三
(四) 虛空藏菩薩四
(五) 虛空藏菩薩五
(六) 白衣觀音
(七) 尊名未詳供養像
(八) 五大虚空藏
(九) 一面十一臂延命
(十) 十臂延命
(十一) 多羅觀音
(十二) 彌勒菩薩一
(十三) 彌勒菩薩二
(十四) 彌勒菩薩三
(十五) 彌勒菩薩四
(十六) 彌勒菩薩五
(十七) 彌勒菩薩六
(十八) 彌勒菩薩七
(十九) 馬鳴菩薩曼荼羅
(二十) 千手觀音
(二十一) 正觀音
(二十二) 不空罽索觀音
(二十三) 馬頭觀音
(二十四) 如意輪觀音
(二十五) 十一面觀音
(二十六) 毘伽觀音
(二十七) 馬頭觀音
(二十八) 不空罽索觀音
(二十九) 孔雀明王
(三十) 六地藏
(三十一) 一面十一臂如意輪
(三十二) 白山妙力大菩薩
(三十三) 水月觀音
(三十四) 普賢延命菩薩一
(三十五) 普賢延命菩薩二

- (四) 普賢延命菩薩三
(五) 准形觀音
(六) 石山觀音
(七) 八大菩薩
觀音・金剛手・虛空藏・普賢・文殊・彌勒・地藏・除蓋障
(八) 五秘密
(九) 唐本二十五菩薩
觀音・大勢至・藥王菩薩・藥上菩薩・普賢菩薩・寶自在菩薩・童子吼菩薩・陀羅尼菩薩・成度藏菩薩・德藏菩薩・寶藏菩薩・金剛藏菩薩・金剛菩薩・光明王菩薩・山海慧菩薩・花嚴王菩薩・藥王菩薩・月光菩薩・日照菩薩・三昧王菩薩・自在王菩薩・自在王菩薩・白藏王菩薩・大威德王菩薩・無邊身菩薩
(十) 烏剎沙摩明王
(十一) 清淨明王
(十二) 烏剎沙摩明王
(十三) 五大大力
(十四) 金剛童子
(十五) 大威德明王
(十六) 金剛童子
(十七) 深沙神
(十八) 金剛童子
(十九) 五大明王
(二十) 黃不動
(二十一) 不動八大童子
(二十二) 藥魔梨童子

梵文熾盛光佛頂陀羅尼諸尊圖會

(圖傳・A)

- ① Bon-bun-shi-to-ko-buc-cho-da-ra-ni-sho-son
zue
② 高麗 (一五二四 A.D. 1393) 指空集
③ 原 明應八年寫京都東寺寶菩提院藏本

(第一會)

- (一) 南無薩怛他蘇伽多耶 歸命一切佛
(二) 阿彌陀佛三藐三菩陀寫 歸命一切如來
(三) 薩怛他佛陀知悉尼彰 所鑒切
(四) 南無薩婆伽 敬禮一切佛
(五) 初地薩婆伽 歸命菩薩聖眾
(六) 南無薩多南三藐三菩陀俱知南 敬禮正遍知覺
(七) 婆舍囉婆迦伽喃 敬禮群支佛四果人
(八) 南無薩婆阿囉婆迦伽喃 歸命薩婆聖眾
(九) 南無薩婆多波那喃 敬禮斯陀含
(十) 南無薩婆阿囉婆迦伽喃 敬禮阿那含
(十一) 南無薩婆三藐伽伽喃 敬禮過去未來諸佛
(十二) 三藐伽波囉底波多那喃
(十三) 南無提婆離瑟經 敬禮三十三天及一切諸仙天等眾
(十四) 南無悉陀耶毗地耶陀囉瑟經 敬禮現前
(十五) 舍波奴揭囉訶婆娑囉摩伽喃 攝惡作善
(十六) 南無薩婆摩訶 歸命梵天
(十七) 南無因陀羅耶 歸命帝釋
(十八) 南無婆伽婆帝囉陀囉耶
(十九) 烏摩伽帝天后
(二十) 婆伽婆耶及眷屬等
(二十一) 南無婆伽婆帝囉野拏耶 地祇衆
(二十二) 槃遮摩訶三藐陀囉大印 敬禮世尊
(二十三) 南無婆伽婆帝囉迦囉耶 大黑天神
(二十四) 地利般刺那迦囉毘陀囉波拏迦囉耶 敬禮
(二十五) 阿地目帝尸摩舍那泥婆悉泥 尸陀林中
(二十六) 摩怛伽囉南無悉羯唎多耶 鬼神衆
(二十七) 南無婆伽婆帝多伽伽囉俱囉耶 如來族
(二十八) 南無般頭摩俱囉耶 歸命族菩薩
(二十九) 南無般頭摩俱囉耶 歸命金剛族
(三十) 南無摩尼俱囉耶 歸命寶族
(三十一) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十二) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十三) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十四) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十五) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十六) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十七) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十八) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(三十九) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十一) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十二) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十三) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十四) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十五) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十六) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十七) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十八) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(四十九) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十一) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十二) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十三) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十四) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十五) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十六) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十七) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十八) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(五十九) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十一) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十二) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十三) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十四) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十五) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十六) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十七) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十八) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(六十九) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十一) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十二) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十三) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十四) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十五) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十六) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十七) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十八) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(七十九) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十一) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十二) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十三) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十四) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十五) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十六) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十七) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十八) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(八十九) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十一) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十二) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十三) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十四) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十五) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十六) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十七) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十八) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(九十九) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族
(一百) 南無伽藍俱囉耶 歸命衆族

設園等商獨囉夜談薩文香囉開邪件 降伏一切惡逆

(一〇三)摩訶迦囉夜 大黑天神 一五

(一〇四)摩訶末怛唎迦摩 鬼神衆 南無婆伽多夜件 降伏一切惡逆

(一〇五)慈黎摩婢曳件 毘羅天子 一七

(一〇六)勃囉訶牟尼曳件 梵王 一七

(一〇七)阿耨囉曳件 天女 一七

(一〇八)摩訶羯囉曳件 大黑天女 一六

(一〇九)羯囉囉持曳件 大黑師黑天神 一六

(一一〇)摩訶明曳件 瞋怒神 一六

(一一一)迦文茶曳件 毗山大神 羯囉囉迦囉曳件 喝水大神 迦囉囉曳件 飲火大神 阿地目貨多迦尸摩合那婆私個曳件 一切有力鬼神 演吉寶薩摩婆私摩印光那婆私寫 二百三十二句至此科者受持

(第五會)

(一一二)婆瑟吒曳件 惡心鬼 阿末怛唎貨多 惡諸鬼 一五

(一一三)烏嚩囉囉 食精鬼 一五

(一一四)伽婆囉囉 食胎藏鬼 一五

(一一五)囉地囉囉 食血鬼 一五

(一一六)婆瑟囉囉 食清鬼 一五

(一一七)摩訶囉囉 食產鬼 一五

(一一八)摩訶囉囉 食肉鬼 一五

(一一九)視婆多囉囉 食香命鬼 一五

(一二〇)跋路夜囉囉 食祭鬼 一五

(一二一)乾陀囉囉 食香鬼 一五

(一二二)布史波囉囉 食花鬼 一五

(一二三)囉囉囉囉 食五穀子鬼 一五

(一二四)婆瑟囉囉 食五穀 一五

(一二五)般婆質多 惡形鬼 突瑟吒質多 惡眼鬼 一五

(一二六)嚩囉囉質多 瞋心鬼 一五

(一二七)藥叉揭囉囉 護法神 一五

(一二八)羅刹婆揭囉囉 一五

(一二九)閉結多揭囉囉 一五

(一三〇)長金遮揭囉囉 一五

(一三一)部多揭囉囉 一五

(一三二)鳩槃荼揭囉囉 一五

(一三三)悉乾陀揭囉囉 一五

(一三四)烏恒摩陀揭囉囉 一五

(一三五)車夜揭囉囉 形影鬼 一五

(一三六)阿耨囉囉囉揭囉囉 作障鬼 一五

(一三七)宅結半茶著尼揭囉囉 魅男魅女鬼 一五

(一三八)喇佛帶揭囉囉 如狗狸小鬼 一五

(一三九)闍囉囉囉揭囉囉 如鳥鬼 一五

(一四〇)舍俱尼揭囉囉 如馬鬼 一五

(一四一)婆陀囉囉地迦揭囉囉 如猪鬼 一五

(一四二)阿婆婆揭囉囉 如蛇鬼 一五

(一四三)乾度波尼揭囉囉 如龜鬼 一五

(一四四)什伐囉囉 壯健鬼 迦囉囉迦 一五

(一四五)摩帝藥迦 二日一發病鬼 一五

(一四六)恒囉囉迦 三日一發病鬼 一五

(一四七)者突託迦 四日一發病鬼 一五

(一四八)囉提什伐囉囉 常壯熱鬼 一五

(一四九)瑟彭摩什伐囉囉 壯熱鬼 一五

(一五〇)薄底迦 風病鬼 一五

(一五一)黑底迦 黃病鬼 一五

(一五二)空嚩瑟迦迦 瘧疾鬼 一五

(一五三)婆伽般迦迦 瘧疾鬼 一五

(一五四)薩婆什伐囉囉 一切壯熱鬼 一五

(一五五)室羅吉帝 頭痛鬼 一五

(一五六)末陀迦迦 頭痛鬼 一五

(一五七)阿訶囉囉 口痛鬼 一五

(一五八)目佉囉囉 齒痛鬼 一五

(一五九)羯囉囉迦 咽喉痛鬼 一五

(一六〇)揭囉囉迦 喉痛鬼 一五

(一六一)揭囉囉迦 喉痛鬼 一五

(一六二)揭囉囉迦 喉痛鬼 一五

(一六三)末摩輪藍迦 喉痛鬼 一五

(一六四)末摩輪藍迦 喉痛鬼 一五

(一六五)末摩輪藍迦 喉痛鬼 一五

(一六六)婆瑟吒輪藍 背痛鬼 一五

(一六七)烏陀囉輪藍 肚痛鬼 一五

(一六八)羯囉輪藍 腰痛鬼 一五

(一六九)跋路輪藍 腿骨痛鬼 一五

(一七〇)耶囉輪藍 腹痛鬼 一五

(一七一)常伽輪藍 腹痛鬼 一五

(一七二)喝悉多輪藍 兩手痛鬼 一五

(一七三)跋路輪藍 足痛鬼 一五

(一七四)娑房在伽囉囉迦 四肢節痛鬼 一五

(一七五)部多茶茶 起屍鬼 一五

(一七六)茶著尼什婆囉囉 威鬼 一五

(一七七)吃突囉迦 蜘蛛鬼 一五

(一七八)建囉囉古知 丁毒鬼 一五

(一七九)婆路多昆 漆毒鬼 一五

(一八〇)薩婆囉囉迦 赤毒鬼 一五

(一八一)輪沙恒囉囉 小兒黃鬼 婆伽囉囉 狂鬼 毘沙輪迦 蟲毒鬼 一五

(一八二)阿耨尼火 一五

(一八三)烏陀迦 水 一五

(一八四)末囉囉囉建囉囉 女死鬼 一五

(一八五)阿迦囉囉密喇咄 積死鬼 一五

(一八六)恒敝草藥毒鬼 地栗利吒瑟喇瑟質迦 蠅毒鬼 一五

(一八七)薩婆蛇 一五

(一八八)那俱羅 虎狼 一五

(一八九)群(引)伽黎 獅子 一五

(一九〇)揭囉囉 大蟲 一五

(一九一)喇囉叉 豬頭鬼 一五

(一九二)恒囉囉 諸惡毒鬼 末囉囉 馬頭鬼 吠帝彭婆 辟邪 一切此說者 一五

(一九三)悉怛多般怛囉 華蓋 一五

(一九四)摩訶跋路囉瑟尼彭摩訶跋路文香藍 力士衆 一五

(一九五)夜婆突陀舍囉囉 乃至十二由旬界分 一五

(一九六)辨怛囉囉 云我大明呪十二由旬界分轉莫入 一五

(一九七)毘陀耶婆囉囉 佛頂光華轉結不得入界 一五

(三九)帝殊製書 □□□ 般羅毘陀婆曼通譯

第一切部神書 180

No. 3018

曼茶羅集 (三卷)

【圖傳・文】

① [日] Manjara-sha

② 日本 (保安元一建仁三 A.D. 1120—1203) 興然集

③ [原] 京都大通寺藏本 (參考) ④ 延德二年高野

山金剛三昧院藏本 ⑤ 上中二卷鎌倉時代爲京都仁和

寺藏本 ⑥ 下卷文治三年爲高野山光明院藏本

⑦ (一) 佛眼曼茶羅 (上) 181

一 佛眼曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 1] 181

二 佛眼曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 2] 181

(三) 攝一切佛頂曼茶羅 (上) 182

二 攝一切佛頂曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 3] 182

三 攝一切佛頂曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 4] 182

(四) 大勝金剛曼茶羅 (上) 183

五 大勝金剛曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 5] 183

六 大勝金剛曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 6] 183

(五) 金輪曼茶羅 (上) 184

七 金輪曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 7] 184

八 金輪曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 8] 184

九 金輪曼茶羅 III 184

10 金輪曼茶羅 IV 184

(六) 尊勝曼茶羅 (上) 185

11 尊勝曼茶羅 I [cf. 參考圖像 Nos. 9—11] 185

12 尊勝曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 12] 185

13 尊勝曼茶羅 III [cf. 參考圖像 Nos. 13—15] 185

(七) 王經 (上) 186

14 王經曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 16] 186

15 王經曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 17] 186

(八) 孔雀經 (上) 187

16 孔雀經曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 18] 187

17 孔雀經曼茶羅 II 187

18 孔雀經曼茶羅 III [cf. 參考圖像 No. 19] 187

(C) 法華經 (上)

19 法華經曼茶羅 I 188

20 法華經曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 20] 188

21 法華經曼茶羅 III [cf. 參考圖像 No. 21] 188

(C) 金剛城曼茶羅 (中) 189

22 金剛城曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 22] 189

(D) 菩提樹莊嚴曼茶羅 (中) 189

23 菩提樹莊嚴曼茶羅 [cf. 參考圖像 Nos. 23—25] 189

(E) 出生無邊門經曼茶羅 (中) 190

24 出生無邊門經曼茶羅 190

(F) 寶樓閣曼茶羅 (中) 191

25 寶樓閣曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 26] 191

26 寶樓閣曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 27] 191

(G) 新雨經曼茶羅 (中) 191

27 新雨經曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 28] 191

(H) 阿闍梨曼茶羅 (中) 192

28 阿闍梨曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 29] 192

(I) 轉運曼茶羅 (中) 192

29 轉運曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 30] 192

(J) 般若菩薩曼茶羅 (中) 193

30 般若菩薩曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 31] 193

(K) 八字文殊曼茶羅 (中) 193

31 八字文殊曼茶羅 [cf. 參考圖像 Nos. 32—35] 193

(L) 五字文殊曼茶羅 (中) 194

32 五字文殊曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 36] 194

33 五字文殊曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 37] 194

34 五字文殊曼茶羅 III 194

35 五字文殊曼茶羅 IV 194

36 五字文殊曼茶羅 V [cf. 參考圖像 No. 38] 194

37 一臂文殊曼茶羅 (中) 195

38 一臂文殊曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 39] 195

(M) 彌勒曼茶羅 (中) 195

39 彌勒曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 40] 195

40 彌勒曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 41] 195

(N) 虚空藏曼茶羅 (中) 196

41 虚空藏曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 42] 196

(O) 五大虚空藏曼茶羅 (中) 196

42 五大虚空藏曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 43] 196

(P) 五秘密曼茶羅 (中) 197

43 五秘密曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 44] 197

44 五秘密曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 45] 197

45 五秘密曼茶羅 III [cf. 參考圖像 No. 46] 197

46 五秘密曼茶羅 IV [cf. 參考圖像 Nos. 47, 48] 197

(Q) 五秘密曼茶羅 V [cf. 參考圖像 No. 49] 197

(R) 金剛王曼茶羅 (中) 198

47 金剛王曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 50] 198

(S) 理趣會曼茶羅 (中) 198

48 理趣會曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 51] 198

49 理趣會曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 52] 198

50 理趣會曼茶羅 III [cf. 參考圖像 No. 53] 198

51 理趣會曼茶羅 IV [cf. 參考圖像 No. 54] 198

(T) 馬鳴曼茶羅 (中) 199

52 馬鳴曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 55] 199

(U) 持世菩薩曼茶羅 (上) 199

53 持世菩薩曼茶羅 [cf. 參考圖像 Nos. 56, 57] 199

(V) 大輪明王曼茶羅 (上) 200

54 大輪明王曼茶羅 I [cf. 參考圖像 No. 58] 200

55 大輪明王曼茶羅 II [cf. 參考圖像 No. 59] 200

(W) 安樂曼茶羅 (上) 200

56 安樂曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 60] 200

(X) 十二天曼茶羅 (上) 201

57 十二天曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 61] 201

(Y) 十天曼茶羅 (上) 201

58 十天曼茶羅 [cf. 參考圖像 No. 62] 201

(Z) 三世曼茶羅 (上) 201

五 三世曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 63).....	16	佛眼曼荼羅 (cf. No. 2).....	135	五 五字文殊曼荼羅 (cf. No. 33).....	131
(三) 華嚴曼荼羅 (下).....	16	三 佛一切佛頂曼荼羅 (cf. No. 3).....	135	五 五字文殊曼荼羅 (cf. No. 38).....	131
六 軍荼利曼荼羅.....	16	四 佛一切佛頂曼荼羅 (cf. No. 4).....	135	五 一 觀文殊曼荼羅 (cf. No. 37).....	131
(四) 大威德曼荼羅 (下).....	16	五 大勝金剛曼荼羅 (cf. No. 6).....	135	四 彌勒曼荼羅 (cf. No. 38).....	131
六 大威德曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 64).....	16	六 大勝金剛曼荼羅 (cf. No. 6).....	135	四 彌勒曼荼羅 (cf. No. 39).....	131
(五) 金剛夜叉曼荼羅 (下).....	16	七 金輪曼荼羅 (cf. No. 7).....	135	四 虛空藏曼荼羅 (cf. No. 40).....	131
六 金剛夜叉曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 65).....	16	八 金輪曼荼羅 (cf. No. 8).....	135	四 虛空藏曼荼羅 (cf. No. 41).....	131
六 金剛夜叉曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 66).....	16	九 尊勝曼荼羅 (cf. No. 11).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 42).....	131
(六) 聖觀音曼荼羅 (下).....	16	十 尊勝曼荼羅 (cf. No. 11).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 43).....	131
六 聖觀音曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 67).....	16	十一 尊勝曼荼羅 (cf. No. 11).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 44).....	131
(七) 千手觀音曼荼羅 (下).....	16	十二 尊勝曼荼羅 (cf. No. 12).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 45).....	131
六 千手觀音曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 68).....	16	十三 尊勝曼荼羅 (cf. No. 13).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 46).....	131
六 千手觀音曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 69).....	16	十四 尊勝曼荼羅 (cf. No. 13).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 47).....	131
六 千手觀音曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 70).....	16	十五 尊勝曼荼羅 (cf. No. 13).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 48).....	131
六 千手觀音曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 71).....	16	十六 尊勝曼荼羅 (cf. No. 14).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 49).....	131
(八) 如意輪曼荼羅 (下).....	16	十七 尊勝曼荼羅 (cf. No. 15).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 50).....	131
六 如意輪曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 72).....	16	十八 尊勝曼荼羅 (cf. No. 16).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 51).....	131
六 如意輪曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 73).....	16	十九 尊勝曼荼羅 (cf. No. 16).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 52).....	131
(九) 七星如意輪曼荼羅 (下).....	16	二十 尊勝曼荼羅 (cf. No. 18).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 53).....	131
六 七星如意輪曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 74).....	16	二十一 尊勝曼荼羅 (cf. No. 18).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 54).....	131
六 七星如意輪曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 75).....	16	二十二 尊勝曼荼羅 (cf. No. 19).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 55).....	131
(十) 阿耨多羅三藐三菩提曼荼羅 (下).....	16	二十三 尊勝曼荼羅 (cf. No. 20).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 56).....	131
六 阿耨多羅三藐三菩提曼荼羅 (cf. 參考圖像 Nos. 76, 77).....	16	二十四 尊勝曼荼羅 (cf. No. 21).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 57).....	131
(十一) 妙見曼荼羅 (下).....	16	二十五 尊勝曼荼羅 (cf. No. 22).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 58).....	131
六 妙見曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 78).....	16	二十六 尊勝曼荼羅 (cf. No. 23).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 59).....	131
六 妙見曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 79).....	16	二十七 尊勝曼荼羅 (cf. No. 24).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 60).....	131
(十二) 毘沙門曼荼羅 (下).....	16	二十八 尊勝曼荼羅 (cf. No. 25).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 61).....	131
六 毘沙門曼荼羅.....	16	二十九 尊勝曼荼羅 (cf. No. 26).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 62).....	131
(十三) 吉祥大曼荼羅 (下).....	16	三十 尊勝曼荼羅 (cf. No. 27).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 63).....	131
六 吉祥大曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 80).....	16	三十一 尊勝曼荼羅 (cf. No. 28).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 64).....	131
(十四) 太元曼荼羅 (下).....	16	三十二 尊勝曼荼羅 (cf. No. 29).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 65).....	131
六 太元曼荼羅 (cf. 參考圖像 No. 81).....	16	三十三 尊勝曼荼羅 (cf. No. 30).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 66).....	131
(參考圖像).....	16	三十四 尊勝曼荼羅 (cf. No. 31).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 67).....	131
一 佛眼曼荼羅 (cf. No. 1).....	16	三十五 尊勝曼荼羅 (cf. No. 32).....	135	四 五 祕密曼荼羅 (cf. No. 68).....	131

吉如意輪曼荼羅	[cf. No. 69]	三六
吉如意輪曼荼羅	[cf. No. 70]	三六
吉七星如意輪曼荼羅	[cf. No. 71]	三六
吉七星如意輪曼荼羅	[cf. No. 72]	三六
吉阿耨力經曼荼羅	[cf. No. 73]	三六
吉阿耨力經曼荼羅	[cf. No. 74]	三六
吉妙見曼荼羅	[cf. No. 75]	三六
吉妙見曼荼羅	[cf. No. 76]	三六
吉吉祥天曼荼羅	[cf. No. 77]	三六
吉太元曼荼羅	[cf. No. 78]	三六

No. 3019

玄證筆曼荼羅集 (一卷) [圖像・三三]

① [日] Gen-shō-hitsu-manda-ran	三六
② 日本 (承安三 A.D. 1173) 玄證筆	三六
③ [原] 京都帝國大學久原文庫藏本	三六
④ 持世菩薩曼荼羅	三六
⑤ 大輪明王曼荼羅	三六
⑥ 大輪明王曼荼羅	三六
⑦ 安鎮曼荼羅	三六
⑧ 十二天曼荼羅	三六
⑨ 降三世曼荼羅	三六
⑩ 軍荼利曼荼羅	三六
⑪ 大威德曼荼羅	三六
⑫ 金剛夜叉曼荼羅	三六
⑬ 金剛夜叉曼荼羅	三六
⑭ 聖觀音曼荼羅	三六
⑮ 千手曼荼羅	三六
⑯ 千手曼荼羅	三六
⑰ 千手曼荼羅	三六
⑱ 如意輪曼荼羅	三六
⑲ 如意輪曼荼羅	三六
⑳ 七星如意輪曼荼羅	三六

圖像集 (七卷)

No. 3020

① [日] Zu-zō-shū	三六
② 日本 (保安元一建仁三 A.D. 1120—1208) 興然集	三六
③ [原] 廣勝永德年間寫京都東寺觀智院藏本	三六
④ [母款]	三六
⑤ 胎藏大日	三六
⑥ 金剛界大日	三六
⑦ 大勝金剛	三六
⑧ 阿闍梨	三六
⑨ 阿闍梨	三六
⑩ 十二神將	三六
⑪ 寶生如來	三六
⑫ 阿彌陀	三六
⑬ 不空成就	三六
⑭ 轉運	三六
⑮ 多寶如來	三六
⑯ 密尼沙	三六
⑰ 一切佛頂	三六
⑱ 百尊佛頂	三六
⑲ 勝佛頂	三六
⑳ 最勝佛頂	三六
㉑ 一字金輪	三六
㉒ 大日金輪	三六
㉓ 轉運金輪	三六
㉔ 嚴密光佛頂	三六
㉕ 光嚴佛頂	三六

〔觀音〕

① 觀音	三六
② 聖觀音	三六
③ 六字明王	三六
④ 千手觀音	三六
⑤ 十一面	三六
⑥ 如意輪	三六
⑦ 不空羂索	三六
⑧ 多羅	三六
⑨ 毘俱胝	三六
⑩ 耶輸多羅	三六
⑪ 得大勢菩薩	三六
⑫ 白衣觀世音	三六
⑬ 大白身觀音	三六
⑭ 藥衣	三六
⑮ 振振衣觀音	三六
⑯ 青頸觀音	三六
⑰ 阿闍梨	三六
⑱ 一臂觀音	三六
⑲ 忿怒觀音	三六
⑳ 馬頭	三六
㉑ 大願求菩薩	三六
㉒ 觀音三十三身	三六
〔諸菩薩〕	三六
① 普賢菩薩	三六
② 金剛薩埵	三六
③ 金剛手菩薩	三六
④ 觀音主	三六

(三) 金剛王(三).....	三三
(四) 般若菩薩(一).....	三三
(五) 一臂文殊(三).....	三三
(六) 五髻(三).....	三三
(七) 六字(一).....	三三
(八) 八字(一).....	三三
(九) 轉動(一).....	三三
(一〇) 虚空藏菩薩(一).....	三三
(一一) 求聞持虚空藏(三).....	三三
(一二) 十波羅蜜(三).....	三三
(一三) 地藏(三).....	三三
(一四) 香王菩薩(三).....	三三
(一五) 除蓋障菩薩(三).....	三三
(一六) 獨勝菩薩(三).....	三三
(一七) 持世菩薩(三).....	三三
(一八) 普賢延命(三).....	三三
(一九) 馬鳴菩薩(三).....	三三
(二〇) 八大菩薩(三).....	三三
(二一) 三十七尊(三).....	三三
(二二) 聲明緣覺(三).....	三三
(二三) 妙幢菩薩(三).....	三三
〔忿怒〕	
(一四) 大輪明王(四).....	三八
(一五) 不動(三).....	三八
(一六) 俱力迦羅(四).....	三八
(一七) 八大童子(四).....	三八
(一八) 蓮花大吉祥天(四).....	三八
(一九) 藥師捉使者(四).....	三八
(二〇) 降三世(四).....	三八
(二一) 勝三世明王(四).....	三八
(二二) 軍荼利明王(四).....	三八
(二三) 大威德(四).....	三八
(二四) 金剛樂叉(四).....	三八
(二五) 八大明王(四).....	三八
(二六) 烏鵲沙摩(四).....	三八

(一) 愛染王(四).....	三八
(二) 障者形(四).....	三八
(三) 金剛童子(四).....	三八
(四) 無能勝(四).....	三八
(五) 金剛藏(四).....	三八
(六) 摩訶計(四).....	三八
(七) 金剛隨心(四).....	三八
〔提婆〕	
(一) 東方天(五本).....	三八
(二) 南方天(五本).....	三八
(三) 西方天(五本).....	三八
(四) 北方天(五本).....	三八
(五) 五太子(五本).....	三八
(六) 八太夜叉(五本).....	三八
(七) 雙身毘沙門(五本).....	三八
(八) 十臂毘沙門(五本).....	三八
(九) 十羅刹(五本).....	三八
(一〇) 兜跋毘沙門(五本).....	三八
(一一) 那羅延天(五本).....	三八
(一二) 摩利支天(五本).....	三八
(一三) 吉祥天(五本).....	三八
(一四) 辨才天(五本).....	三八
(一五) 毗羅佐天(五本).....	三八
(一六) 寶藏天(五本).....	三八
(一七) 阿利帝母(五本).....	三八
(一八) 水迦羅天(五本).....	三八
(一九) 愛子(五本).....	三八
(二〇) 藥師梨窟女(五本).....	三八
(二一) 聖天(五本).....	三八
(二二) 四方毘那夜迦(五本).....	三八
(二三) 太元(五本).....	三八
(二四) 迦樓羅天(五本).....	三八
(二五) 伎藝天(五本).....	三八
(二六) 妙見(五本).....	三八
(二七) 七星(五本).....	三八

(一) 女形北斗(五本).....	三八
(二) 大自在天(五本).....	三八
(三) 鳩摩羅天(五本).....	三八
(四) 青目天女(五本).....	三八
(五) 帝釋(五本).....	三八
(六) 火天(五本).....	三八
(七) 炎魔天(五本).....	三八
(八) 羅刹天(五本).....	三八
(九) 水天(五本).....	三八
(一〇) 風天(五本).....	三八
(一一) 梵天(五本).....	三八
(一二) 地天(五本).....	三八
(一三) 日天(五本).....	三八
(一四) 月天(五本).....	三八
(一五) 大黑天神(五本).....	三八
(一六) 僧伽羅耶(五本).....	三八
(一七) 正丁知(五本).....	三八
(一八) 阿修羅神(五本).....	三八
(一九) 難陀毘羅陀龍王(五本).....	三八

No. 3021

覺禪筆仁王經法 (一卷)

〔圖像註〕

① (日) Kaku-zai-his-shin-no-kyō-do	
② 日本 (海軍 A. D. 1188) 覺禪筆	
③ (原) 京都東寺寶菩提院藏本	
④ (一) 由來	三八
(一) 請誓	三八
(二) 請文	三八
(三) 支度	三八
(四) 曼荼羅	三八
一 五方曼荼羅	
東方金剛手菩薩	別紙三八—三九
南方金剛寶菩薩	別紙三八—三九
西方金剛利菩薩	別紙三八—三九
北方金剛樂叉菩薩	別紙三八—三九

中方金剛波羅蜜多菩薩

數曼荼羅

同圖

天蓋并幡事

天蓋圖

張文

蒙莊嚴等

大壇圖

行法次第

表白

種子等

護摩

卷數

結願作法

布施

本尊事

附

覺禪鈔

No. 3022

覺禪鈔

Kaku-zen-sho

日本(康治一建保 A. D. 1143-1217)覺禪集

〔原〕京都勤修寺藏本〔參考〕高野山釋迦文院

藏本高野山寶藏院藏本高野山寶藏院藏本の東

京増上寺藏本

〔佛部〕

〔兩部大日〕

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

佛眼

七藥師八大菩薩

八藥師十二神一寶

九藥師十二神二寶

十藥師十二神三寶

十一藥師十二神四寶

十二藥師十二神五寶

十三藥師十二神六寶

十四藥師十二神七寶

十五藥師十二神八寶

十六藥師十二神九寶

十七藥師十二神十寶

十八藥師十二神十一寶

十九藥師十二神十二寶

二十藥師十二神十三寶

二十一藥師十二神十四寶

二十二藥師十二神十五寶

二十三藥師十二神十六寶

二十四藥師十二神十七寶

二十五藥師十二神十八寶

二十六藥師十二神十九寶

二十七藥師十二神二十寶

二十八藥師十二神二十一寶

二十九藥師十二神二十二寶

三十藥師十二神二十三寶

三十一藥師十二神二十四寶

三十二藥師十二神二十五寶

三十三藥師十二神二十六寶

三十四藥師十二神二十七寶

三十五藥師十二神二十八寶

三十六藥師十二神二十九寶

三十七藥師十二神三十寶

三十八藥師十二神三十一寶

三十九藥師十二神三十二寶

四十藥師十二神三十三寶

四十一藥師十二神三十四寶

四十二藥師十二神三十五寶

四十三藥師十二神三十六寶

四十四藥師十二神三十七寶

四十五藥師十二神三十八寶

四十六藥師十二神三十九寶

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

〔佛部〕

經子經曼茶羅(三) [cf. No. 116]

別紙 共一七五

(一) 童子經曼茶羅(三)

(二) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三) 寶樓閣曼茶羅(三)

(四) 寶樓閣曼茶羅(三)

(五) 寶樓閣曼茶羅(三)

(六) 寶樓閣曼茶羅(三)

(七) 寶樓閣曼茶羅(三)

(八) 寶樓閣曼茶羅(三)

(九) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十一) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十二) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十三) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十四) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十五) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十六) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十七) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十八) 寶樓閣曼茶羅(三)

(十九) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十一) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十二) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十三) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十四) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十五) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十六) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十七) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十八) 寶樓閣曼茶羅(三)

(二十九) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十一) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十二) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十三) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十四) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十五) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十六) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十七) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十八) 寶樓閣曼茶羅(三)

(三十九) 寶樓閣曼茶羅(三)

(四十) 寶樓閣曼茶羅(三)

(四十一) 寶樓閣曼茶羅(三)

(四十二) 寶樓閣曼茶羅(三)

一三十一面五(四)

一三十一面六(四)

一三十一面七(四)

一三十一面八(四)

一三十一面九(四)

一三十一面十(四)

一三十一面十一(四)

一三十一面十二(四)

一三十一面十三(四)

一三十一面十四(四)

一三十一面十五(四)

一三十一面十六(四)

一三十一面十七(四)

一三十一面十八(四)

一三十一面十九(四)

一三十一面二十(四)

一三十一面二十一(四)

一三十一面二十二(四)

一三十一面二十三(四)

一三十一面二十四(四)

一三十一面二十五(四)

一三十一面二十六(四)

一三十一面二十七(四)

一三十一面二十八(四)

一三十一面二十九(四)

一三十一面三十(四)

一三十一面三十一(四)

一三十一面三十二(四)

一三十一面三十三(四)

一三十一面三十四(四)

一三十一面三十五(四)

一三十一面三十六(四)

一三十一面三十七(四)

一三十一面三十八(四)

一三十一面三十九(四)

一三十一面四十(四)

一三十一面四十一(四)

一三十一面四十二(四)

(四) 如意輪上(四)

(五) 如意輪下(四)

(六) 如意輪一(四)

(七) 如意輪二(四)

(八) 如意輪三(四)

(九) 如意輪四(四)

(十) 如意輪五(四)

(十一) 如意輪六(四)

(十二) 如意輪七(四)

(十三) 如意輪八(四)

(十四) 如意輪九(四)

(十五) 如意輪十(四)

(十六) 如意輪十一(四)

(十七) 如意輪十二(四)

(十八) 如意輪十三(四)

(十九) 如意輪十四(四)

(二十) 如意輪十五(四)

(二十一) 如意輪十六(四)

(二十二) 如意輪十七(四)

(二十三) 如意輪十八(四)

(二十四) 如意輪十九(四)

(二十五) 如意輪二十(四)

(二十六) 如意輪二十一(四)

(二十七) 如意輪二十二(四)

(二十八) 如意輪二十三(四)

(二十九) 如意輪二十四(四)

(三十) 如意輪二十五(四)

(三十一) 如意輪二十六(四)

(三十二) 如意輪二十七(四)

(三十三) 如意輪二十八(四)

(三十四) 如意輪二十九(四)

(三十五) 如意輪三十(四)

(三十六) 如意輪三十一(四)

(三十七) 如意輪三十二(四)

(三十八) 如意輪三十三(四)

(三十九) 如意輪三十四(四)

(四十) 如意輪三十五(四)

(四十一) 如意輪三十六(四)

(四十二) 如意輪三十七(四)

(四十三) 如意輪三十八(四)

(四十四) 如意輪三十九(四)

(四十五) 如意輪四十(四)

一五 五字文殊曼荼羅 (五)	六	三八 五大虛空藏 三尺像 (四)	六	三六 地藏 (一七)	三
一六 五字文殊 (五)	七	三九 五大虛空藏曼荼羅 (四)	六	三七 地藏 (二七)	三
一七 五字文殊 (五)	七	四〇 五大虛空藏 或人圖 (四)	六	三八 地藏 (三)	三
一八 五字文殊 (五)	七	四一 五大虛空藏 或人圖 (四)	六	三九 金剛界體菩薩 (七)	三
一九 五字文殊 (五)	八	四二 唐本五大虛空藏 (四)	六	四〇 地藏下 (七)	三
二〇 五字文殊 (五)	八	四三 廣隆寺五大虛空藏 (四)	六	四一 普賢 (七)	三
二一 五字文殊 (五)	八	四四 池尾塔五大虛空藏 (四)	六	四二 普賢 (一七)	三
二二 五字文殊 (五)	八	四五 高維塔五大虛空藏 (四)	六	四三 普賢 (二七)	三
二三 五字文殊 (五)	八	四六 秘密式經說五大虛空藏 (四)	六	四四 普賢 (三七)	三
二四 五字文殊 (五)	八	四七 安祥寺多寶塔五大虛空藏 (四)	六	四五 普賢 (四七)	三
二五 五字文殊 (五)	八	四八 大日堂五大虛空藏 (四)	六	四六 金剛薩埵 (七)	三
二六 五字文殊 (五)	八	四九 瑜祇經說五大虛空藏 (四)	六	四七 金剛薩埵 (一七)	三
二七 五字文殊 (五)	八	五〇 安祥寺北堂五大虛空藏 (四)	六	四八 金剛薩埵 (二七)	三
二八 五字文殊 (五)	八	五一 安祥寺唐圖五大虛空藏 (四)	六	四九 金剛薩埵 (三七)	三
二九 五字文殊 (五)	八	五二 五大虛空藏曼荼羅 (四)	六	五〇 金剛薩埵 (四七)	三
三〇 五字文殊 (五)	八	五三 安祥寺唐圖五大虛空藏 (四)	六	五一 普賢延命上 (五)	三
三一 五字文殊 (五)	八	五四 求開持 (五)	六	五二 普賢延命下 (七)	三
三二 五字文殊 (五)	八	五五 求開持虛空藏 (五)	六	五三 五祕密 (七)	三
三三 五字文殊 (五)	八	五六 虛空藏 胎藏圖 (五)	六	五四 五祕密 理經十八會曼荼羅中國 (七)	三
三四 五字文殊 (五)	八	五七 明星天子菩薩 (五)	六	五五 五祕密 古圖 (七)	三
三五 五字文殊 (五)	八	五八 求開持次第 (六)	六	五六 五祕密 (七)	三
三六 五字文殊 (五)	八	五九 般若菩薩 (七)	六	五七 五祕密 (七)	三
三七 五字文殊 (五)	八	六〇 般若菩薩 二尊像 (七)	六	五八 不動上 (大)	三
三八 五字文殊 (五)	八	六一 般若菩薩 六尊像 (七)	六	五九 不動立像 (大)	三
三九 五字文殊 (五)	八	六二 般若曼荼羅 (七)	六	六〇 不動 (大)	三
四〇 五字文殊 (五)	八	六三 持世菩薩 (六)	六	六一 不動 左持劍蓮花 (大)	三
四一 五字文殊 (五)	八	六四 隨求 (六)	六	六二 不動 左持并右寶輪 (大)	三
四二 五字文殊 (五)	八	六五 隨求 (一六)	六	六三 不動 右一古左身赤黃 (大)	三
四三 五字文殊 (五)	八	六六 隨求 (二六)	六	六四 不動 右繞底左不分明 (大)	三
四四 五字文殊 (五)	八	六七 普賢延命 (七)	六	六五 不動 一面四臂像 (大)	三
四五 五字文殊 (五)	八	六八 普賢延命 二尊像 (七)	六	六六 不動 四面四臂二足像 (大)	三
四六 五字文殊 (五)	八	六九 普賢延命 (七)	六	六七 不動 黃色 (大)	三
四七 五字文殊 (五)	八	七〇 普賢延命 二十尊像 (七)	六	六八 不動 三尊下像 (大)	三
四八 五字文殊 (五)	八	七一 地藏上 (一)	六	六九 不動 四面四臂四足像 (大)	三
四九 五字文殊 (五)	八				
五〇 五字文殊 (五)	八				
五一 五字文殊 (五)	八				
五二 五字文殊 (五)	八				
五三 五字文殊 (五)	八				
五四 五字文殊 (五)	八				
五五 五字文殊 (五)	八				
五六 五字文殊 (五)	八				
五七 五字文殊 (五)	八				
五八 五字文殊 (五)	八				
五九 五字文殊 (五)	八				
六〇 五字文殊 (五)	八				
六一 五字文殊 (五)	八				
六二 五字文殊 (五)	八				
六三 五字文殊 (五)	八				
六四 五字文殊 (五)	八				
六五 五字文殊 (五)	八				
六六 五字文殊 (五)	八				
六七 五字文殊 (五)	八				
六八 五字文殊 (五)	八				
六九 五字文殊 (五)	八				
七〇 五字文殊 (五)	八				
七一 五字文殊 (五)	八				
七二 五字文殊 (五)	八				
七三 五字文殊 (五)	八				
七四 五字文殊 (五)	八				
七五 五字文殊 (五)	八				
七六 五字文殊 (五)	八				
七七 五字文殊 (五)	八				
七八 五字文殊 (五)	八				
七九 五字文殊 (五)	八				
八〇 五字文殊 (五)	八				
八一 五字文殊 (五)	八				
八二 五字文殊 (五)	八				
八三 五字文殊 (五)	八				
八四 五字文殊 (五)	八				
八五 五字文殊 (五)	八				
八六 五字文殊 (五)	八				
八七 五字文殊 (五)	八				
八八 五字文殊 (五)	八				
八九 五字文殊 (五)	八				
九〇 五字文殊 (五)	八				
九一 五字文殊 (五)	八				
九二 五字文殊 (五)	八				
九三 五字文殊 (五)	八				
九四 五字文殊 (五)	八				
九五 五字文殊 (五)	八				
九六 五字文殊 (五)	八				
九七 五字文殊 (五)	八				
九八 五字文殊 (五)	八				
九九 五字文殊 (五)	八				
一〇〇 五字文殊 (五)	八				

三〇 不動 一面六臂六足像(大)	一〇八
三一 不動 四面六臂像(大)	一〇九
三二 惠光童子菩薩(大)	一一〇
三三 惠喜菩薩(大)	一一一
三四 阿彌陀菩薩(大)	一一二
三五 指德童子菩薩(大)	一一三
三六 烏俱婆羅童子(大)	一一四
三七 清淨比丘使者(大)	一一五
三八 矜羯羅童子(大)	一一六
三九 矜羯羅童子(大)	一一七
四〇 矜羯羅童子(大)	一一八
四一 制吒迦童子(大)	一一九
四二 制吒迦童子(大)	一二〇
四三 蓮花吉祥天(大)	一二一
四四 俱力迦羅龍王(大)	一二二
四五 俱力迦羅龍王(大) [cf. No. 278]	一二三
四六 不動曼荼羅(大)	一二四
四七 不動曼荼羅(大)	一二五
四八 藥師師振(大)	一二六
(九) 不動下(大)	一二七
(一〇) 愛染上(大)	一二八
(一一) 愛染下(大)	一二九
一二 愛染王 實任持本像(大)	一三〇
一三 愛染王 神林(大)	一三一
一四 愛染王 宇治平等院大六像(大)	一三二
一五 愛染王 智證(大)	一三三
一六 愛染王 惠運(大)	一三四
一七 愛染王(大)	一三五
一八 愛染王(大)	一三六
一九 愛染王(大)	一三七
二〇 愛染王(大)	一三八
二一 愛染王(大)	一三九
二二 愛染王(大)	一四〇
二三 愛染王(大)	一四一
二四 愛染王(大)	一四二
二五 愛染王(大)	一四三
二六 愛染王(大)	一四四
二七 愛染王(大)	一四五
二八 愛染王(大)	一四六
二九 愛染王(大)	一四七

三〇 愛染王 五指像(大)	一四八
三一 平等王(大)	一四九
三二 愛染王 一面四臂像(大)	一五〇
三三 愛染王(大)	一五一
三四 愛染王(大)	一五二
三五 愛染王 二面二臂像(大)	一五三
三六 愛染王 一面二臂像(大)	一五四
三七 愛染王 曼荼羅(大)	一五五
三八 愛染王 四面四臂像(大)	一五六
三九 愛染王 曼荼羅(大)	一五七
四〇 計都星(大)	一五八
四一 羅睺星(大)	一五九
四二 土宿星(大)	一六〇
(一〇) 如法愛染(大)	一六一
四三 塔圖(大)	一六二
四四 天蓋圖(大)	一六三
四五 數曼荼羅(大)	一六四
四六 曼荼羅(大)	一六五
四七 曼荼羅 持尾像(大)	一六六
四八 曼荼羅 具足像(大)	一六七
四九 曼荼羅 最勝像(大)	一六八
(一〇) 轉法輪(大)	一六九
五〇 十六護圖 法護(大)	一七〇
五一 十六護圖 阿吒轉俱(大)	一七一
五二 十六護圖 尼普摩(大)	一七二
五三 十六護圖 南寶(大)	一七三
五四 十六護圖 補沙尼摩(大)	一七四
五五 十六護圖 劫比羅(大)	一七五
五六 十六護圖 薩軍(大)	一七六
五七 十六護圖 雙目(大)	一七七
五八 十六護圖 轉法輪(大)	一七八
五九 十六護圖 月目(大)	一七九
六〇 十六護圖 增盛(大)	一八〇
六一 十六護圖 阿利帝(大)	一八一
六二 十六護圖 廣目(大)	一八二
六三 十六護圖 持男(大)	一八三

三〇 十六護圖 薩摩那(大)	一八四
三一 十六護圖 薩摩那(大)	一八五
(一〇) 降三世上(大)	一八六
三二 降三世 三臂八臂像(大)	一八七
三三 降三世 四面八臂像(大)	一八八
三四 降三世 一面四臂像(大)	一八九
三五 降三世 四面八臂像(大)	一九〇
三六 降三世 二臂像(大)	一九一
三七 降三世 曼荼羅中像(大)	一九二
(一〇) 降三世下(大)	一九三
(一〇) 烏羽慈慶(大)	一九四
三〇 烏羽慈慶 二臂像(大)	一九五
三一 烏羽慈慶 四臂像(大)	一九六
(一〇) 孔雀經上(大)	一九七
(一〇) 孔雀經下(大)	一九八
(一〇) 太元上(大)	一九九
三二 天蓋圖(大)	二〇〇
三三 天蓋圖(大) [cf. No. 278]	二〇一
(一〇) 太元下(大)	二〇二
三三 太元明王 十八面三十六臂像(大)	二〇三
三四 太元明王 四面八臂像(大)	二〇四
三五 太元明王 四臂像(大)	二〇五
三六 太元明王 大師御盛圖(大)	二〇六
三七 釋迦曼荼羅(大)	二〇七
(九) 軍荼利(大)	二〇八
三八 軍荼利 四面四臂像(大)	二〇九
三九 軍荼利 一面八臂像(大)	二一〇
四〇 軍荼利 一面八臂像(大)	二一一
(一〇) 地鎮壇(大)	二一二
(一〇) 大威德上(大)	二一三
(一〇) 大威德中(大)	二一四
四一 大威德 六臂六足像(大)	二一五
四二 大威德 六臂六足像(大)	二一六
四三 大威德 曼荼羅(大)	二一七
(一〇) 大威德下(大)	二一八

(一三)修法表白(一三)	六八
(一四)雜要集(一四)	六八
(一五)大結界(一五)	六八
(一六)舍利(一六)	六八
(一七)寶珠(一七)	六八
(一八)支度(一八)	六八
(一九)卷數(一九)	六八
(二〇)後七日中(二〇)	六八
(二一)後七日中(二一)	六八
(二二)後七日中(二二)	六八
(二三)後七日中(二三)	六八
(二四)後七日中(二四)	六八
(二五)香藥抄(二五)	六八

No. 3023
曼茶羅集 極子 (一卷)

〔圖像五・六卷〕

①(原) 宣政九年寫京都仁和寺藏本	六八
②(一) 大日尊理趣會曼茶羅	六八
③(二) 金剛薩埵理趣會曼茶羅	六八
④(三) 毘盧遮那理趣會曼茶羅	六八
⑤(四) 降三世理趣會曼茶羅	六八
⑥(五) 觀自在菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑦(六) 虛空藏菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑧(七) 金剛拳菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑨(八) 文殊師利菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑩(九) 續發心轉法輪菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑪(一〇) 虛空藏菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑫(一一) 摧一切魔菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑬(一二) 金剛手菩薩理趣會曼茶羅	六八
⑭(一三) 摩訶首羅天理趣會曼茶羅	六八
⑮(一四) 七母女天理趣會曼茶羅	六八
⑯(一五) 三兄弟天理趣會曼茶羅	六八
⑰(一六) 四姊妹天理趣會曼茶羅	六八
⑱(一七) 五秘密理趣會曼茶羅	六八
⑲(一八) 五部具會曼茶羅	六八

(一五) 五部具會曼茶羅 廣說	七三
(一六) 大日尊理趣會曼茶羅 押紙	七三
(一七) 佛眼曼茶羅	七三
(一八) 法花曼茶羅	七三
(一九) 法花曼茶羅	七三
(二〇) 法花曼茶羅	七三
(二一) 五大虛空藏曼茶羅	七三
(二二) 孔雀經曼茶羅	七三
(二三) 五藏密曼茶羅	七三
(二四) 仁王經曼茶羅	七三
(二五) 仁王經曼茶羅 廣說	七三
(二六) 仁王經曼茶羅 廣說	七三
(二七) 仁王經曼茶羅 廣說	七三
(二八) 仁王經曼茶羅 廣說	七三
(二九) 仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三〇) 仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三一) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三二) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三三) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三四) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三五) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三六) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三七) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三八) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(三九) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四〇) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四一) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四二) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四三) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四四) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四五) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四六) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四七) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四八) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(四九) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五〇) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五一) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五二) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五三) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五四) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五五) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五六) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五七) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五八) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(五九) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六〇) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六一) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六二) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六三) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六四) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六五) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六六) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六七) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六八) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(六九) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七〇) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七一) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七二) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七三) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七四) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七五) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七六) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七七) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七八) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(七九) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八〇) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八一) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八二) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八三) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八四) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八五) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八六) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八七) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八八) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(八九) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九〇) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九一) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九二) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九三) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九四) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九五) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九六) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九七) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九八) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(九九) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三
(一〇〇) 儀軌說仁王經曼茶羅 廣說	七三

No. 3024
三十日秘佛圖 (一卷)

〔圖像五・六卷〕

①(原) San-jō-nichi-hi-butsu-zu	七三
②(一) 定光佛(一日)	七三
③(二) 燈明佛(二日)	七三
④(三) 多寶佛(三日)	七三
⑤(四) 阿閼佛(四日)	七三
⑥(五) 彌勒佛(五日)	七三
⑦(六) 萬燈明佛(六日)	七三
⑧(七) 燃燈佛(七日)	七三
⑨(八) 藥師佛(八日)	七三
⑩(九) 大通佛(九日)	七三
⑪(一〇) 日月燈明佛(十日)	七三
⑫(一一) 歡喜佛(十一日)	七三
⑬(一二) 難小佛(十二日)	七三
⑭(一三) 虛空藏菩薩(十三日)	七三
⑮(一四) 普賢菩薩(十四日)	七三
⑯(一五) 阿彌陀(十五日)	七三
⑰(一六) 陀羅尼菩薩(十六日)	七三
⑱(一七) 龍樹菩薩(十七日)	七三
⑲(一八) 觀音菩薩(十八日)	七三
⑳(一九) 日光菩薩(十九日)	七三
㉑(二〇) 月光菩薩(二十日)	七三
㉒(二一) 無量壽菩薩(二十一日)	七三
㉓(二二) 施無畏(二十二日)	七三
㉔(二三) 得大勢至菩薩(二十三日)	七三
㉕(二四) 地藏菩薩(二十四日)	七三
㉖(二五) 文殊菩薩(二十五日)	七三
㉗(二六) 藥上菩薩(二十六日)	七三
㉘(二七) 毘盧遮那(二十七日)	七三
㉙(二八) 大日(二十八日)	七三
㉚(二九) 藥王(二十九日)	七三
㉛(三〇) 繚迦(三十日)	七三

●金剛童子圖像 (No. 3025) 同卷

No. 3025

阿彌陀 (一紙) [圖像・別紙・大・大]

① (日) A-mi-da

② (原) 京都仁和寺藏本

No. 3026

阿彌陀 (一紙) [圖像・別紙・大・大]

① (日) A-mi-da

② (原) 京都仁和寺藏本

No. 3027

阿彌陀并藥師八大菩薩 (一卷) [圖像・大]

① (日) A-mi-da-narabhi-yaku-shi-hachi-dai-ho-satsu

② (原) 京都東寺觀智院藏本

③ (二) 阿彌陀八菩薩

一 金剛手

二 觀音

三 虛空藏

四 普賢

五 彌勒

六 文殊

七 除蓋障

八 地藏

九 無盡意

一〇 藥王

一一 彌勒

一二 觀音

一三 文殊

一四 勢至

一五 寶樹花

一六 藥王

一七 阿彌陀八菩薩

一 金剛手

二 普賢

三 虛空藏

四 觀音

五 中尊阿彌陀

六 彌勒

七 文殊

八 除蓋障

九 地藏

No. 3028

大日金輪 (一紙) [圖像・別紙・大・大]

① (日) Dai-nichi-kinrin

② (原) 東京丹治竹次郎藏本

No. 3029

佛眼曼荼羅 種子 (一紙)

① (日) Butsu-gen-man-da-ra

② (原) 滋賀石山寺藏本

No. 3030

佛眼曼荼羅 種子 (一紙)

① (日) Betsu-gen-man-da-ra

② (原) 京都教王護國寺藏本

No. 3031

佛眼曼荼羅 種子 (一紙)

① (日) Butsu-gen-man-da-ra

② (原) 永正十六年撰寫京都仁和寺藏本

No. 3032

尊勝佛頂曼荼羅 (一紙)

① (日) Buzsu-gein-man-da-ra

② (原) 永正十六年撰寫京都仁和寺藏本

No. 3033

尊勝佛頂曼荼羅 (一紙)

① (日) Buzsu-gein-man-da-ra

② (原) 永正十六年撰寫京都仁和寺藏本

① (日) Son-sho-bae-cho-man-da-ra

② (原) 京都醍醐寺藏國寶本

No. 3033

尊勝佛頂曼荼羅 (一紙)

① (日) Son-sho-bae-cho-man-da-ra

② (原) 東京丹治竹次郎藏本

No. 3034

尊勝佛頂曼荼羅 種子 (一紙)

① (日) Son-sho-bae-cho-man-da-ra

② (原) 京都教王護國寺藏本

No. 3035

尊勝佛頂曼荼羅 種子 (一紙)

① (日) Son-sho-bae-cho-man-da-ra

② (原) 京都東寺觀智院藏本

No. 3036

尊勝佛頂曼荼羅 種子 (一紙)

① (日) Son-sho-bae-cho-man-da-ra

② (原) 京都東寺觀智院藏本

No. 3037

尊勝佛頂曼荼羅 種子 (一紙)

① (日) Son-sho-bae-cho-man-da-ra

② (原) 京都東寺觀智院藏本

No. 3037

大勝金剛曼荼羅 (一紙)

① (日) Dai-sho-kyō-man-da-ra

② (原) 京都教王護國寺藏本

No. 3038

法華法本尊 (一紙)

① (日) Dai-sho-kyō-man-da-ra

② (原) 京都教王護國寺藏本

No. 3038

法華法本尊 (一紙)

① (日) Dai-sho-kyō-man-da-ra

② (原) 京都教王護國寺藏本

①〔日〕Hok-ke-ho-hon-zon
②〔原〕建久十年寫京都東寺觀智院藏本

No. 3033

仁王經曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙(五・六・六・六)〕

①〔日〕Nin-no-gyō-man-da-ra
②〔原〕東京丹治竹次郎藏本

No. 3040

仁王經數曼荼羅 (一紙)

〔圖像・別紙(六・六・六・六)〕

①〔日〕Nin-no-gyō-shiki-man-da-ra
②〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 3041

五方諸尊圖 (五幅)

〔圖像(五幅)〕

①〔日〕Go-ho-sho-sou-zu
②〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

③東方……………七〇
④南方……………七二
⑤西方……………七三
⑥北方……………七三
⑦中方……………七四

No. 3042

五方諸尊圖ノ内 (一紙)

〔圖像・別紙(七・七・七・七)〕

①〔日〕Go-ho-sho-sou-zu
②〔原〕高野山光明院藏本

③北方諸尊

No. 3043

五大力 (一紙)

〔圖像・別紙(八・七・七・七)〕

①〔日〕Go-dai-riki

①〔原〕東京丹治竹次郎藏本

No. 3044

理趣經十八會曼荼羅 (一卷)

〔圖像(七幅)〕

①〔日〕Ri-shū-kyō-jū-hat-te-man-da-ra

②〔原〕安貞二年寫京都醍醐寺藏國寶本

③(一)大日尊理趣會……………七五

(二)金剛薩埵理趣會……………七六

(三)大日尊理趣會……………七六

(四)降三世理趣會……………七六

(五)觀自在菩薩理趣會……………七六

(六)虛空藏菩薩理趣會……………七六

(七)金剛拳菩薩理趣會……………七六

(八)文殊師利菩薩理趣會……………七六

(九)金剛輪菩薩理趣會……………七六

(十)虛空庫菩薩理趣會……………七六

(十一)推一切薩婆理趣會……………七六

(十二)金剛手菩薩理趣會……………七六

(十三)摩訶首羅天理趣會……………七六

(十四)七母女天理趣會……………七六

(十五)四姊妹女天理趣會……………七六

(十六)三兄弟天理趣會……………七六

(十七)五部具會……………七六

(十八)五祕密會……………七六

(十九)五大虛空藏……………七六

(二十)佛眼曼荼羅……………七六

(二十一)大佛頂曼荼羅……………七六

(二十二)曼樂明王……………七六

No. 3045

理趣經曼荼羅 (一卷)

〔圖像(七幅)〕

①〔日〕Ri-shū-kyō-man-da-ra

②〔原〕高野山真別處圓通寺藏本

③(一)大日尊理趣會……………八〇

(二)金剛薩埵理趣會……………八二

(三)大日尊理趣會……………八三

(四)降三世理趣會……………八三

(五)觀自在菩薩理趣會……………八三

(六)虛空藏菩薩理趣會……………八三

(七)金剛拳菩薩理趣會……………八三

(八)文殊師利菩薩理趣會……………八三

(九)金剛輪菩薩理趣會……………八三

(十)虛空庫菩薩理趣會……………八三

(十一)推一切薩婆理趣會……………八三

(十二)金剛手菩薩理趣會……………八三

(十三)摩訶首羅天曼荼羅……………八三

(十四)七母女天曼荼羅……………八三

(十五)三兄弟天曼荼羅……………八三

No. 3046

理趣經曼荼羅圖 (一卷)

〔圖像(六幅)〕

①〔日〕Ri-shū-kyō-man-da-ra-zu

②〔原〕貞和五年寫京都東寺觀智院藏本

③(一)大日尊曼荼羅……………八六

(二)金剛薩埵曼荼羅……………八六

(三)毘盧遮那曼荼羅……………八六

(四)降三世曼荼羅……………八六

(五)觀自在菩薩曼荼羅……………八六

(六)虛空藏菩薩曼荼羅……………八六

(七)金剛拳菩薩曼荼羅……………八六

(八)文殊師利菩薩曼荼羅……………八六

(九)轉法輪菩薩曼荼羅……………八六

(十)虛空庫菩薩曼荼羅……………八六

(十一)推一切薩婆曼荼羅……………八六

(十二)金剛手菩薩曼荼羅……………八六

(十三)摩訶首羅天曼荼羅……………八六

(十四)七母女天曼荼羅……………八六

(十五)三兄弟天曼荼羅……………八六

- (六)四姊妹天曼荼羅……………八四
 (七)五部具會曼荼羅……………八五
 (八)五部具會曼荼羅或說……………八五
 (九)五秘密會曼荼羅……………八六
 (一〇)大日尊曼荼羅……………八七
 裏書……………八八

No. 3047

薦福寺金泥曼荼羅種子(一紙)

〔圖像・別紙五・八〇・一八七〕

①〔日〕San-puku-jikū-dai-man-da-ra

②〔原〕高野山金剛・昧院藏本

No. 3048

請雨經曼荼羅(一紙)

〔圖像・別紙五・八〇・一八七〕

①〔日〕Sho-u-gyo-man-da-ra

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 3049

請雨經曼荼羅(一紙)

〔圖像・別紙三・八〇・一八七〕

①〔日〕Sho-u-gyo-man-da-ra

②〔原〕京都教王護國寺藏本

No. 3050

請雨經曼荼羅(一紙)

〔圖像・別紙三・八〇・一八七〕

①〔日〕Sho-u-gyo-man-da-ra

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 3051

請雨經曼荼羅(一紙)

〔圖像・別紙三・八〇・一八七〕

①〔日〕Sho-u-gyo-man-da-ra

①〔原〕京都高山寺藏本
 No. 3052
 寶樓閣曼荼羅(一卷)

〔圖像・別紙一〕

①〔日〕Ho-to-kaku-man-da-ra

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

③〔日〕餉藥尼天女

④〔日〕花鬘天女

⑤〔日〕多聞天

⑥〔日〕持國天

⑦〔日〕持誦者

⑧〔日〕廣目天

⑨〔日〕增長天

⑩〔日〕吉祥天

⑪〔日〕金剛使者天女

⑫〔日〕金剛手菩薩

⑬〔日〕名未詳侍者

⑭〔日〕名未詳供養者

⑮〔日〕寶金剛菩薩

⑯〔日〕尊名未詳餉藥尼?

⑰〔日〕中尊釋迦佛手印

⑱〔日〕執金剛菩薩

⑲〔日〕大自在天

⑳〔日〕摩尼金剛菩薩

㉑〔日〕名未詳侍者

㉒〔日〕毘摩尼天女

㉓〔日〕訶梨帝母

㉔〔日〕持國天

㉕〔日〕多聞天

㉖〔日〕廣目天

㉗〔日〕增長天

No. 3053

孔雀明王(一紙)

〔圖像・別紙三・八〇・一八七〕

①〔日〕ku-jaku-myō-o

①〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

No. 3054

六字明王(一紙)

〔圖像・別紙五・八四〕

①〔日〕Roku-jū-myō-o

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 3055

六字經曼荼羅(一紙)

〔圖像・別紙五・八四〕

①〔日〕Roku-jū-gyo-man-da-ra

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 3056

摩尼珠像(一紙)

〔圖像・別紙三・八四〕

①〔日〕Ma-ni-shū-zō

②〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3057

八大菩薩像(八紙)

〔圖像・別紙一〕

①〔日〕Hachi-da-i-do-satsu-zō

②〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

③〔日〕觀自在菩薩

④〔日〕慈氏菩薩

⑤〔日〕虛空藏菩薩

⑥〔日〕普賢菩薩

⑦〔日〕金剛手菩薩

⑧〔日〕曼殊室利菩薩

⑨〔日〕除蓋障菩薩

⑩〔日〕地藏菩薩

No. 3058

唐本二十五菩薩像

〔圖像・別紙一〕

①〔日〕Tō-hon-ni-jū-go-bo-satsu-zō

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

③〔日〕觀音

(一)大勢至	二
(二)藥王菩薩	三
(三)藥上菩薩	三
(四)普賢菩薩	四
(五)寶自在菩薩	四
(六)師子吼菩薩	五
(七)陀羅尼菩薩	五
(八)虛空藏菩薩	六
(九)德藏菩薩	六
(一〇)寶藏菩薩	七
(一一)金藏菩薩	七
(一二)金剛藏菩薩	八
(一三)光明王菩薩	八
(一四)山海慧菩薩	九
(一五)花嚴王菩薩	九
(一六)寶王菩薩	一〇
(一七)月光菩薩	一〇
(一八)日照王菩薩	一一
(一九)三昧王菩薩	一一
(二〇)自在王菩薩	一二
(二一)大自在王菩薩	一二
(二二)白象王菩薩	一三
(二三)大威德王菩薩	一三
(二四)無邊身菩薩	一四

金剛童子圖像(No. 8103)同卷

No. 3059

圖像法華經法觀音應化身像(一巻)

【圖像六・三三】

①(日) Zu-zō-hō-ke-kyō-bō	
②(原) 高野山光明院藏本	
③(一)觀音曼荼羅	別紙色刷
(二)辟支佛	二
(三)聲聞身	三
(四)梵王	四

(五)帝釋	五
(六)自在	六
(七)大自在	七
(八)天大將軍身	八
(九)毘沙門	九
(一〇)小王	一〇
(一一)長者	一一
(一二)居士	一二
(一三)宰官	一三
(一四)婆羅門	一四
(一五)比丘	一五
(一六)比丘尼	一六
(一七)優婆塞	一七
(一八)優婆夷	一八
(一九)長者女	一九
(二〇)居士女	二〇
(二一)宰官女	二一
(二二)婆羅門女	二二
(二三)童男	二三
(二四)童女	二四
(二五)天	二五
(二六)龍	二六
(二七)夜叉	二七
(二八)乾闥	二八
(二九)阿修羅	二九
(三〇)迦樓羅	三〇
(三一)緊那羅	三一
(三二)摩睺羅	三二
(三三)摩訶羅王	三三
(三四)迦樓羅	三四
(三五)執金剛	三五

No. 3060

千手觀音(一紙)

【圖像六・別紙・六二七】

①(日) Sen-jū-kwan-nōn

①(原) 東京丹治竹次郎藏本

No. 3061

如意輪觀音十二臂(一紙)

【圖像六・別紙・六二七】

①(日) Nyō-in-kwan-nōn

①(原) 京都仁和寺藏本

No. 3062

如意輪觀音十臂(一紙)【圖像六・別紙・六二七】

①(日) Nyō-in-kwan-nōn

①(原) 日本(一久安三一九元久) A. D. 1146—1206—)

支那

①(原) 京都仁和寺藏本

No. 3063

應現觀音(一紙)【圖像六・別紙・六二七】

①(日) Ōgen-kwan-nōn

①(原) 日本(一久安三一九元久) A. D. 1146—1206—)

支那

①(原) 京都帝國大學久原文庫藏本

No. 3064

彌勒菩薩畫像集(一巻)【圖像六・三三】

①(日) Mi-to-ku-bo-satsu-gwa-zō-shū

①(原) 日本(康和五—平治元 A. D. 1108—1159) 寬勝作

①(原) 京都仁和寺藏本

①(一)兩卷軌彌勒菩薩

①(二)兩卷軌彌勒菩薩

①(三)兩卷軌彌勒菩薩

①(四)兩卷軌彌勒菩薩

①(五)胎藏軌彌勒菩薩

①(六)胎藏落海會曼荼羅圖彌勒菩薩

①(七)十六尊軌彌勒菩薩

①(八)多聞天祇彌勒三尊

已上三井廣輝阿闍梨集

- (2) 八菩薩曼荼羅經彌勒菩薩..... 三〇
- (10) 孔雀明王軌彌勒菩薩..... 四三
- (11) 東山靈山寺四方淨土彌勒三尊..... 四四
- (12) 洛東清水寺塔北面彌勒菩薩..... 四四
- (13) 會坂關之東關寺五丈彌勒菩薩..... 四六
- (14) 山城國愛宕郡鳥部寺丈六彌勒菩薩..... 四六
- (15) 四天王寺塔中心柱北面彌勒三尊..... 四八
- (16) 元興寺金堂彌勒菩薩..... 四八
- (17) 笠置彌勒菩薩..... 五〇

No. 3065

彌勒菩薩像集 (一卷)

〔圖像六五〕

- ①〔日〕 Mikoto no sasu go-shin
- ②〔原〕 正和元年雙珠寫京都帝國大學久原文庫藏本
- ③〔1〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ④〔2〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑤〔3〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑥〔4〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑦〔5〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑧〔6〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑨〔7〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑩〔8〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑪〔9〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑫〔10〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑬〔11〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑭〔12〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑮〔13〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑯〔14〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑰〔15〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑱〔16〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑲〔17〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ⑳〔18〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ㉑〔19〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五
- ㉒〔20〕 兩卷軌彌勒菩薩..... 五五

- (10) 東山靈山寺四方淨土彌勒三尊..... 五八
- (11) 洛東清水寺塔北面彌勒菩薩..... 五九
- (12) 會坂關之東關寺五丈彌勒菩薩..... 五九
- (13) 山城國愛宕郡鳥部寺丈六彌勒菩薩..... 五九
- (14) 元興寺金堂彌勒菩薩..... 五九
- (15) 四天王寺塔中心柱北面彌勒三尊..... 六〇
- (16) 笠置彌勒菩薩..... 六〇
- (17) 唐本彌勒菩薩..... 六〇

No. 3066

求聞持虛空藏菩薩 (一紙)

〔圖像六六・別紙六六・一六〕

- ①〔日〕 Cu-mun-jik-ko-kun-zo-gaku
- ②〔原〕 京都醍醐寺藏國寶本

No. 3067

虛空藏菩薩 玄譯本 (一紙)

〔圖像六六・別紙六六・一六〕

- ①〔日〕 Ku-kon-zo-gaku
- ②〔日本〕 久安三年 A.D. 1141-元久二年 A.D. 1301 玄證筆
- ③〔原〕 京都帝國大學久原文庫藏本

No. 3068

五大虛空藏 (一紙)

〔圖像六六・別紙六六・一六〕

- ①〔日〕 Gōdai-ko-kon-zo
- ②〔原〕 京都高山寺藏本

No. 3069

五大虛空藏 (一紙)

〔圖像六六・別紙六六・一六〕

- ①〔日〕 Gōdai-ko-kon-zo
- ②〔原〕 保元元年智海寫京都高山寺藏本

No. 3070

五大虛空藏圖像 (一卷)

〔圖像六六〕

- ①〔日〕 Gōdai-ko-kon-zo
- ②〔原〕 承久二年定真寫京都高山寺藏本
- ③〔1〕 五大虛空藏 赤色..... 六〇
- ④〔2〕 五大虛空藏 黃色..... 六〇
- ⑤〔3〕 五大虛空藏 白色..... 六〇
- ⑥〔4〕 五大虛空藏 青色..... 六〇
- ⑦〔5〕 五大虛空藏 墨紫色..... 六〇

No. 3071

五大虛空藏座居圖像 (一卷)

〔圖像六六〕

- ①〔日〕 Gōdai-ko-kon-zo zai-kyōzu-zō
- ②〔原〕 京都醍醐寺藏國寶本

- ③〔1〕 五大虛空藏座居圖 或入圖..... 六〇
- ④〔2〕 五大虛空藏座居圖 或入圖..... 六〇
- ⑤〔3〕 五大虛空藏座居圖 唐本..... 六〇
- ⑥〔4〕 五大虛空藏座居圖 廣隆寺..... 六〇
- ⑦〔5〕 五大虛空藏座居圖 池尾塔..... 六〇
- ⑧〔6〕 五大虛空藏座居圖 高尾塔..... 六〇
- ⑨〔7〕 五大虛空藏座居圖 秘密式經..... 六〇
- ⑩〔8〕 五大虛空藏座居圖 安祥寺多寶塔..... 六〇
- ⑪〔9〕 五大虛空藏座居圖 大日堂..... 六〇
- ⑫〔10〕 五大虛空藏座居圖 龜藏經..... 六〇
- ⑬〔11〕 五大虛空藏座居圖 安祥寺北堂..... 六〇
- ⑭〔12〕 五大虛空藏座居圖 安祥寺..... 六〇
- ⑮〔13〕 五大虛空藏座居圖 安祥寺..... 六〇
- ⑯〔14〕 五大虛空藏曼荼羅海..... 六〇

No. 3072

五大虛空藏樣 (一卷)

〔圖像六六〕

- ①〔日〕 Gōdai-ko-kon-zō
- ②〔原〕 永和二年賢寶寫京都東寺觀智院藏本
- ③〔1〕 五大虛空藏 或入圖..... 六〇
- ④〔2〕 五大虛空藏 或入圖..... 六〇
- ⑤〔3〕 五大虛空藏 唐本..... 六〇
- ⑥〔4〕 五大虛空藏 廣隆寺..... 六〇
- ⑦〔5〕 五大虛空藏 池尾塔..... 六〇
- ⑧〔6〕 五大虛空藏 高尾塔..... 六〇
- ⑨〔7〕 五大虛空藏 秘密式經..... 六〇
- ⑩〔8〕 五大虛空藏 安祥寺多寶塔..... 六〇
- ⑪〔9〕 五大虛空藏 大日堂唐本..... 六〇
- ⑫〔10〕 五大虛空藏 龜藏經..... 六〇
- ⑬〔11〕 五大虛空藏 安祥寺北堂..... 六〇
- ⑭〔12〕 五大虛空藏 安祥寺..... 六〇
- ⑮〔13〕 五大虛空藏 安祥寺本集..... 六〇
- ⑯〔14〕 五大虛空藏曼荼羅海..... 六〇

No. 3073

普賢延命菩薩 (一紙)

〔圖像六六・別紙六六・一六〕

○(日) Fu-gen-em-mei-bo-satsu
○(原) 治承二年爲京都東寺觀智院藏本

No. 3074

普賢延命菩薩 (一紙)

〔圖像六・別紙〕○・爲一室

○(日) Fu-gen-em-mei-bo-satsu

○(原) 建久七年爲京都東寺觀智院藏本

No. 3075

五秘密菩薩 (一紙) 〔圖像六・別紙〕○・爲一室

○(日) Go-himitsu-bo-satsu

○(原) 建久五年爲京都高山寺藏本

No. 3076

諸文殊圖像 (一卷)

〔圖像六・室〕

○(日) Sho-mon-jin-zu-zo

○(日) 京都醍醐寺藏國寶本

○(一) 一臂文殊 坐蓮

○(二) 一臂文殊 坐須彌頂上蓮

○(三) 普賢 坐蓮樂象

○(四) 普賢 坐蓮樂三象

○(五) 普賢延命菩薩 坐一月輪中千葉蓮樂三頭象、四

方四天

○(六) 普賢延命菩薩 二十臂坐蓮樂三象

○(七) 五字文殊 坐阿闍

○(八) 五字文殊 坐蓮

○(九) 五字文殊 坐蓮樂孔雀

○(一〇) 一臂文殊 坐蓮樂孔雀

○(一一) 一臂文殊 坐蓮

○(一二) 六字文殊三尊 坐蓮

○(一三) 六字文殊 坐蓮樂五童子

○(一四) 五台山文殊 坐蓮樂童子、寶財等四侍者

○(一五) 耶輸多羅

○(一六) 藥王菩薩

(一七) 馬鳴菩薩 四臂樂馬
(一八) 馬鳴菩薩 六臂樂馬、五眷屬一供養人

No. 3077

文殊曼荼羅 種子 (一紙)

〔圖像六・別紙〕○・爲一室

○(日) Mon-ju-man-da-ra

○(原) 京都東寺觀智院藏本

No. 3078

文殊曼荼羅 種子 (一紙)

〔圖像六・別紙〕○・爲一室

○(日) Mon-ju-man-da-ra

○(原) 京都教王護國寺藏本

No. 3079

金色地藏曼荼羅 (一紙)

〔圖像六・別紙〕○・爲一室

○(日) Kon-jiki-zō-man-da-ra

○(原) 京都仁和寺藏本

No. 3080

六地藏

〔圖像六・二五〕

○(日) Roku-j-zō

○(原) 長寬元年爲京都東寺觀智院藏本

○(一) 六地藏

○(二) 六地藏

○(三) 六地藏

○(四) 六地藏

○(五) 六地藏

○(六) 六地藏

〔已上安祥寺本〕

○(七) 六地藏 第一地藏

○(八) 六地藏 第二地藏

○(九) 六地藏 第三地藏

(一〇) 六地藏 第四地藏

(一一) 六地藏 第五人

(一二) 六地藏 第六人

〔已上法三御子説〕

○金剛童子圖像 (No. 3103) 同卷

No. 3081

地藏曼荼羅 種子 (一紙)

〔圖像六・別紙〕○・爲一室

○(日) Ji-zō-man-da-ra

○(原) 京都東寺觀智院藏本

No. 3082

唐本密菩薩 (一紙) 〔圖像六・別紙〕○・爲一室

○(日) Ta-hon-mitsu-bo-satsu

○(原) 京都仁和寺藏本

No. 3083

五大尊像 (弘法大師御筆樣) (一卷)

〔圖像六・一三〕

○(日) Go-dai-son-zu-zo

○(原) 建長二年奉獻爲京都醍醐寺藏國寶本

○(一) 五大尊

○(二) 金剛夜叉

○(三) 降三世

○(四) 不動

○(五) 軍荼利

○(六) 大威德

No. 3084

五大尊圖像 (甲乙二本)

〔圖像六・一四〕

○(日) Go-dai-son-zu-zo

○(原) 京都醍醐寺藏國寶本

○〔甲本〕

○(一) 金剛夜叉

- (三)不動八大童子……………三
(四)降三世……………三
(五)軍荼利……………三
(六)大威德……………三
(七)不動尊……………三
(八)藥師提使者……………三
(九)於闐羅……………三
(十)割吒迦……………三
〔乙本〕
(一)降三世……………三
(二)不動……………三
(三)軍荼利……………三
(四)大威德……………三
(五)金剛夜叉……………三
(六)尊名未詳明王像御頭……………三

No. 3085

五菩薩五忿怒像 (一卷)

〔圖像六・四〕

- ①〔日〕Go-do-satsu-go-jun-nu-zo
①〔原〕建久五年良慶寺東京丹治竹次郎藏本
②〔一〕軍荼利明王……………四
③〔一〕文殊菩薩……………四
④〔一〕大威德明王……………四
⑤〔一〕摧一切魔菩薩……………四
⑥〔一〕金剛夜叉明王……………四
⑦〔一〕金剛波羅蜜菩薩……………四
⑧〔一〕不動明王……………四

No. 3086

八大明王圖像 宗實本 (一卷) 〔圖像六・七〕

- ①〔日〕Hachi-dai-myō-o-zu-zo
①〔原〕文治四年宗實島京都醍醐寺藏國寶本
②〔一〕步擲明王……………五
③〔一〕大喚明王……………五
④〔一〕大輪明王……………五

- (四)馬頭明王……………六
(五)無能勝明王……………六
(六)不動明王……………六
(七)不動明王……………六
(八)大威德明王……………六
(九)降三世明王……………六

No. 3087

八大明王圖像 良慶本 (一卷) 〔圖像六・八〕

- ①〔日〕Hachi-dai-myō-o-zu-zo
①〔原〕京都醍醐寺藏國寶本
②〔一〕步擲明王……………六
③〔一〕大喚明王……………六
④〔一〕大輪明王……………六
⑤〔一〕馬頭明王……………六
⑥〔一〕無能勝明王……………六
⑦〔一〕不動明王……………六
⑧〔一〕大威德明王……………六
⑨〔一〕降三世明王……………六

No. 3088

不動御面 (一紙) 〔圖像六・別紙一・六・一六〕

- ①〔日〕Fu-do-oren
②〔日本〕(仁安三 A.D. 1167) 朗澄寫
③〔原〕滋賀石山寺藏本

No. 3089

無動三尊 (一紙) 〔圖像六・別紙二・六・一六〕

- ①〔日〕Mu-do-san-zon
①〔原〕滋賀石山寺藏本

No. 3090

俱力迦羅三童子 (一紙) 〔圖像六・別紙二・六・一六〕

- ①〔日〕Kri-ti-ka-ra

- ①〔原〕滋賀石山寺藏本
②附部分圖

No. 3091

不動明王 (一紙) 〔圖像六・別紙三・六・一六〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o
①〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3092

不動明王 (一紙) 〔圖像六・別紙三・六・一六〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o
①〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3093

不動明王 (一紙) 〔圖像六・別紙三・六・一六〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o
②〔日本〕(天喜元一保延六 A.D. 1068—1140) 覺猷筆
③〔原〕鳥羽僧正藏京都醍醐寺藏國寶本

No. 3094

不動明王 (一紙) 〔圖像六・別紙三・六・一六〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o
①〔原〕建久六年圓心筆京都醍醐寺藏國寶本

No. 3095

不動明王 (一紙) 〔圖像六・別紙三・六・一六〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o
①〔原〕建久六年良秀筆京都醍醐寺藏國寶本

No. 3096

不動明王 (一紙) 〔圖像六・別紙三・六・一六〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o
①〔原〕弘安五年信長筆京都醍醐寺藏國寶本

No. 3097

醍醐本不動明王圖像 (一卷) 〔圖像六・七〕

①(四) Dai-go-bon-fa-do-myo-o-a-zo

②(原) 京都醍醐寺藏國寶本

- ③(一)不動明王 立像石 一六
- ④(二)不動明王 立像石 一六
- ⑤(三)不動明王 立像石 一六
- ⑥(四)不動明王 立像石 一六
- ⑦(五)不動明王 立像石 一六
- ⑧(六)不動明王 立像石 一六
- ⑨(七)不動明王 立像石 一六
- ⑩(八)不動明王 立像石 一六
- ⑪(九)不動明王 立像石 一六
- ⑫(一〇)不動明王 立像石 一六
- ⑬(一一)不動明王 立像石 一六
- ⑭(一二)不動明王 立像石 一六
- ⑮(一三)不動明王 立像石 一六
- ⑯(一四)不動明王 立像石 一六
- ⑰(一五)不動明王 立像石 一六
- ⑱(一六)不動明王 立像石 一六
- ⑲(一七)不動明王 立像石 一六
- ⑳(一八)不動明王 立像石 一六
- ㉑(一九)不動明王 立像石 一六
- ㉒(二〇)不動明王 立像石 一六
- ㉓(二一)不動明王 立像石 一六
- ㉔(二二)不動明王 立像石 一六
- ㉕(二三)不動明王 立像石 一六
- ㉖(二四)不動明王 立像石 一六
- ㉗(二五)不動明王 立像石 一六
- ㉘(二六)不動明王 立像石 一六
- ㉙(二七)不動明王 立像石 一六
- ㉚(二八)不動明王 立像石 一六
- ㉛(二九)不動明王 立像石 一六
- ㉜(三〇)不動明王 立像石 一六
- ㉝(三一)不動明王 立像石 一六
- ㉞(三二)不動明王 立像石 一六
- ㉟(三三)不動明王 立像石 一六
- ㊱(三四)不動明王 立像石 一六
- ㊲(三五)不動明王 立像石 一六
- ㊳(三六)不動明王 立像石 一六
- ㊴(三七)不動明王 立像石 一六
- ㊵(三八)不動明王 立像石 一六
- ㊶(三九)不動明王 立像石 一六
- ㊷(四〇)不動明王 立像石 一六
- ㊸(四一)不動明王 立像石 一六
- ㊹(四二)不動明王 立像石 一六
- ㊺(四三)不動明王 立像石 一六
- ㊻(四四)不動明王 立像石 一六
- ㊼(四五)不動明王 立像石 一六
- ㊽(四六)不動明王 立像石 一六
- ㊾(四七)不動明王 立像石 一六
- ㊿(四八)不動明王 立像石 一六

不動曼荼羅

〔圖像六・三三〕

①(四) Fu-dan-dara

②(原) 長寛元年爲京都東寺觀智院藏本

- ③(一)不動曼荼羅 一六
- ④(二)不動曼荼羅 一六
- ⑤(三)不動曼荼羅 一六
- ⑥(四)不動曼荼羅 一六
- ⑦(五)不動曼荼羅 一六
- ⑧(六)不動曼荼羅 一六
- ⑨(七)不動曼荼羅 一六
- ⑩(八)不動曼荼羅 一六
- ⑪(九)不動曼荼羅 一六
- ⑫(一〇)不動曼荼羅 一六
- ⑬(一一)不動曼荼羅 一六
- ⑭(一二)不動曼荼羅 一六
- ⑮(一三)不動曼荼羅 一六
- ⑯(一四)不動曼荼羅 一六
- ⑰(一五)不動曼荼羅 一六
- ⑱(一六)不動曼荼羅 一六
- ⑲(一七)不動曼荼羅 一六
- ⑳(一八)不動曼荼羅 一六
- ㉑(一九)不動曼荼羅 一六
- ㉒(二〇)不動曼荼羅 一六
- ㉓(二一)不動曼荼羅 一六
- ㉔(二二)不動曼荼羅 一六
- ㉕(二三)不動曼荼羅 一六
- ㉖(二四)不動曼荼羅 一六
- ㉗(二五)不動曼荼羅 一六
- ㉘(二六)不動曼荼羅 一六
- ㉙(二七)不動曼荼羅 一六
- ㉚(二八)不動曼荼羅 一六
- ㉛(二九)不動曼荼羅 一六
- ㉜(三〇)不動曼荼羅 一六
- ㉝(三一)不動曼荼羅 一六
- ㉞(三二)不動曼荼羅 一六
- ㉟(三三)不動曼荼羅 一六
- ㊱(三四)不動曼荼羅 一六
- ㊲(三五)不動曼荼羅 一六
- ㊳(三六)不動曼荼羅 一六
- ㊴(三七)不動曼荼羅 一六
- ㊵(三八)不動曼荼羅 一六
- ㊶(三九)不動曼荼羅 一六
- ㊷(四〇)不動曼荼羅 一六
- ㊸(四一)不動曼荼羅 一六
- ㊹(四二)不動曼荼羅 一六
- ㊺(四三)不動曼荼羅 一六
- ㊻(四四)不動曼荼羅 一六
- ㊼(四五)不動曼荼羅 一六
- ㊽(四六)不動曼荼羅 一六
- ㊾(四七)不動曼荼羅 一六
- ㊿(四八)不動曼荼羅 一六

No. 3093

東寺本不動明王圖像 (一巻)

〔圖像六・三三〕

①(四) To-i-bon-fa-do-myo-o-a-zo

②(原) 正應五年額爲京都東寺觀智院藏本

- ③(一)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ④(二)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑤(三)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑥(四)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑦(五)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑧(六)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑨(七)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑩(八)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑪(九)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑫(一〇)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑬(一一)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑭(一二)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑮(一三)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑯(一四)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑰(一五)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑱(一六)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑲(一七)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ⑳(一八)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉑(一九)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉒(二〇)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉓(二一)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉔(二二)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉕(二三)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉖(二四)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉗(二五)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉘(二六)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉙(二七)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉚(二八)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉛(二九)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉜(三〇)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉝(三一)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉞(三二)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㉟(三三)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊱(三四)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊲(三五)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊳(三六)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊴(三七)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊵(三八)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊶(三九)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊷(四〇)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊸(四一)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊹(四二)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊺(四三)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊻(四四)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊼(四五)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊽(四六)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊾(四七)不動明王 二臂、坐像石 一六
- ㊿(四八)不動明王 二臂、坐像石 一六

明王部圖像

降三世軍荼利・大威德・金剛夜叉

No. 3100

- ①(四) Myo-o-hi-a-zo
- ②(原) 京都醍醐寺藏國寶本
- ③(一)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ④(二)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑤(三)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑥(四)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑦(五)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑧(六)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑨(七)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑩(八)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑪(九)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑫(一〇)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑬(一一)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑭(一二)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑮(一三)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑯(一四)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑰(一五)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑱(一六)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑲(一七)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ⑳(一八)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉑(一九)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉒(二〇)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉓(二一)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉔(二二)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉕(二三)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉖(二四)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉗(二五)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉘(二六)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉙(二七)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉚(二八)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉛(二九)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉜(三〇)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉝(三一)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉞(三二)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㉟(三三)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊱(三四)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊲(三五)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊳(三六)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊴(三七)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊵(三八)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊶(三九)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊷(四〇)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊸(四一)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊹(四二)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊺(四三)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊻(四四)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊼(四五)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊽(四六)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊾(四七)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六
- ㊿(四八)降三世 三臂八臂、降天并天后 一六

軍荼利明王

No. 3101

金剛童子 (一紙)

- ①(四)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ②(五)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ③(六)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ④(七)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑤(八)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑥(九)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑦(一〇)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑧(一一)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑨(一二)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑩(一三)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑪(一四)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑫(一五)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑬(一六)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑭(一七)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑮(一八)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑯(一九)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑰(二〇)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑱(二一)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑲(二二)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ⑳(二三)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉑(二四)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉒(二五)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉓(二六)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉔(二七)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉕(二八)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉖(二九)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉗(三〇)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉘(三一)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉙(三二)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉚(三三)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉛(三四)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉜(三五)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉝(三六)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉞(三七)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㉟(三八)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊱(三九)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊲(四〇)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊳(四一)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊴(四二)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊵(四三)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊶(四四)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊷(四五)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊸(四六)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊹(四七)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊺(四八)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊻(四九)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊼(五〇)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊽(五一)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊾(五二)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六
- ㊿(五三)降三世 三臂八臂、坐蓮 一六

①〔日〕Gun-da-ni-myo-ki Kon-go-do-ji?
②〔原〕京都教王護國寺藏本

No. 3102

烏桓瑟摩明王圖像 (一紙) [圖像六・三六]

- ①〔日〕U-sa-shi-ma-myo-o-zu-zu
- ②〔原〕京都東寺觀智院藏本
- ③〔日〕烏桓瑟摩明王 宇治御願藏本
- ④〔日〕烏桓瑟摩明王 所本八臂像侍者三
- ⑤〔日〕烏桓瑟摩明王 唐本八臂像
- ⑥〔日〕烏桓瑟摩明王 唐本六臂像侍者四
- ⑦〔日〕烏桓瑟摩明王 唐本四臂像侍者九
- ⑧〔日〕烏桓瑟摩明王 三井御願藏本、四臂像
- ⑨〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑩〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑪〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑫〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑬〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑭〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑮〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑯〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑰〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑱〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑲〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ⑳〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉑〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉒〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉓〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉔〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉕〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉖〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉗〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉘〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉙〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉚〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉛〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉜〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉝〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉞〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㉟〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊱〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊲〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊳〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊴〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊵〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊶〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊷〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊸〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊹〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊺〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊻〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊼〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊽〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊾〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像
- ㊿〔日〕烏桓瑟摩明王 或本四臂像

No. 3103

金剛童子圖像 (一紙) [圖像六・三六]

- ①〔日〕Kon-go-do-ji-zu-zu
- ②〔原〕長寬元年寫京都東寺觀智院藏本
- ③〔日〕金剛童子 二臂像
- ④〔日〕金剛童子 六臂像、二持者
- ⑤〔日〕金剛童子 二臂像、六持者、二供養天
- ⑥〔日〕金剛童子 六臂像
- ⑦〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑧〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑨〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑩〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑪〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑫〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑬〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑭〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑮〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑯〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑰〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑱〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑲〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ⑳〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉑〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉒〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉓〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉔〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉕〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉖〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉗〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉘〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉙〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉚〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉛〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉜〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉝〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉞〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㉟〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊱〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊲〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊳〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊴〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊵〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊶〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊷〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊸〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊹〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊺〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊻〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊼〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊽〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊾〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天
- ㊿〔日〕金剛童子 二臂像、二持者、二供養天

(No. 3098) 同卷

No. 3104

金剛童子 (一紙) [圖像六・別紙三・No. 1—No. 4]

- ①〔日〕Kon-go-do-ji
- ②〔原〕京都聖護寺藏國寶本

No. 3105

迅疾金剛童子 (一紙) [圖像六・別紙八・No. 1—No. 2]

- ①〔日〕Jin-shin-kon-go-do-ji
- ②〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3106

愛染明王 (一紙) [圖像六・別紙九・No. 1—No. 2]

- ①〔日〕Aizen-myo-o
- ②〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3107

小野僧正範一本尊愛染王厨子圖 (一紙) [圖像六・別紙九・No. 1—No. 2]

- ①〔日〕Ono-so-jō-han-hon-zōn-ai-zai-to-zu-shi-zu
- ②〔原〕京都高山寺藏本

No. 3108

十六大護 (一紙) [圖像六・別紙三・No. 1—No. 4]

- ①〔日〕Jū-roku-da-go
- ②〔原〕京都高山寺藏本

No. 3109

十六大護 (一紙) [圖像六・別紙三・No. 1—No. 4]

- ①〔日〕Jū-roku-da-go
- ②〔原〕京都高山寺藏本

No. 3110

十六大護 (一紙) [圖像六・別紙三・No. 1—No. 4]

①〔日〕Jū-roku-da-go

②〔原〕東京丹治竹次郎藏本

- ③〔日〕法護樂叉
- ④〔日〕阿多波俱樂叉
- ⑤〔日〕毘首羯磨樂叉
- ⑥〔日〕滿賢樂叉
- ⑦〔日〕劫毘羅樂叉
- ⑧〔日〕護軍樂叉
- ⑨〔日〕肩目樂叉
- ⑩〔日〕珠寶樂叉
- ⑪〔日〕廣目樂叉
- ⑫〔日〕持明樂叉
- ⑬〔日〕縛摩龍王
- ⑭〔日〕雙日天后
- ⑮〔日〕蘇摩大龍王
- ⑯〔日〕訶利帝母
- ⑰〔日〕楠沙毘摩龍王
- ⑱〔日〕野羅跋摩寶

No. 3111

太元明王 六面八臂像・心覺本 (一紙) [圖像六・別紙三・No. 1—No. 2]

- ①〔日〕Taigen-myo-o
- ②〔原〕日本 (永久元一治承間 A. D. 117—1180) 心覺本
- ③〔原〕京都教王護國寺藏本

No. 3112

太元明王 六面八臂像 (一紙) [圖像六・別紙三・No. 1—No. 2]

- ①〔日〕Taigen-myo-o
- ②〔原〕京都教王護國寺藏本

No. 3113

太元明王 四面八臂像 (一紙) [圖像六・別紙三・No. 1—No. 2]

①〔原〕京都教王護國寺藏本

0 (H) Tai-gen-myō-o
0 (原) 京都教王護國寺藏本

No. 3114

太元曼荼羅 中尊四面八臂像 (一紙)

〔圖像六・別紙六・No. 1108〕

0 (H) Tai-gen-man-da-ra

0 (原) 京都教王護國寺藏本

No. 3115

太元曼荼羅 中尊十八面三十六臂像 (一紙)

〔圖像六・別紙七・No. 1109〕

0 (H) Tai-gen-man-da-ra

0 (原) 京都教王護國寺藏本

No. 3116

東寺本太元明王圖像 (一巻) 〔圖像六・No. 1110〕

0 (H) To-ji-bon-tai-gen-myō-o-zu-zu

0 (原) 京都東寺寶智提院藏本

0 (一) 太元明王 四臂、御筆像 三二

0 (二) 太元明王 六面八臂、小果柄本像 三三

0 (三) 太元明王 四臂、小果柄本像 三三

0 (四) 太元明王 六面八臂、小果柄本像 三三

0 (五) 元帥大慈 三二

0 (六) 小果柄秘曼荼羅 三三

0 (七) 曼荼羅中尊 三三

0 (八) 太元曼荼羅中多聞天 四臂像 三三

0 (九) 太元曼荼羅中多聞天 六臂像 三三

0 (一〇) 太元曼荼羅中多聞天 八臂像 三三

0 (一一) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一二) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一三) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一四) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一五) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一六) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一七) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一八) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

No. 3117
醍醐本太元明王圖像 (一巻) 〔圖像六・No. 1111〕

0 (H) Dai-go-bon-tai-gen-myō-o-zu-zu

0 (原) 京都醍醐寺護國寶藏本

0 (一) 太元明王 四臂、御筆像 三三

0 (二) 太元明王 六面八臂、小果柄本像 三三

0 (三) 太元明王 四臂、小果柄本像 三三

0 (四) 太元明王 六面八臂、小果柄本像 三三

0 (五) 元帥大慈 三二

0 (六) 小果柄秘曼荼羅 三三

0 (七) 曼荼羅中尊 三三

0 (八) 太元曼荼羅中多聞天 四臂像 三三

0 (九) 太元曼荼羅中多聞天 六臂像 三三

0 (一〇) 太元曼荼羅中多聞天 八臂像 三三

0 (一一) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一二) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一三) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一四) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一五) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一六) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一七) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一八) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (一九) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二〇) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二一) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二二) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二三) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二四) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二五) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二六) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二七) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二八) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (二九) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三〇) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三一) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三二) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三三) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三四) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三五) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三六) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三七) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

0 (三八) 太元曼荼羅中多聞天 十臂像 三三

(三) 寶生法 (四) 三三

(四) 阿彌陀法 (五) 三三

(五) 轉運法 (九) 三三

(六) 轉運法 (九) 三三

(七) 轉運法 (九) 三三

(八) 轉運法 (九) 三三

(九) 轉運法 (九) 三三

(一〇) 轉運法 (九) 三三

(一一) 轉運法 (九) 三三

(一二) 轉運法 (九) 三三

(一三) 轉運法 (九) 三三

(一四) 轉運法 (九) 三三

(一五) 轉運法 (九) 三三

(一六) 轉運法 (九) 三三

(一七) 轉運法 (九) 三三

(一八) 轉運法 (九) 三三

(一九) 轉運法 (九) 三三

(二〇) 轉運法 (九) 三三

(二一) 轉運法 (九) 三三

(二二) 轉運法 (九) 三三

(二三) 轉運法 (九) 三三

(二四) 轉運法 (九) 三三

(二五) 轉運法 (九) 三三

(二六) 轉運法 (九) 三三

(二七) 轉運法 (九) 三三

(二八) 轉運法 (九) 三三

(二九) 轉運法 (九) 三三

(三〇) 轉運法 (九) 三三

(三一) 轉運法 (九) 三三

(三二) 轉運法 (九) 三三

(三三) 轉運法 (九) 三三

(三四) 轉運法 (九) 三三

(三五) 轉運法 (九) 三三

(三六) 轉運法 (九) 三三

(三七) 轉運法 (九) 三三

(三八) 轉運法 (九) 三三

(三九) 轉運法 (九) 三三

(四〇) 轉運法 (九) 三三

(四一) 轉運法 (九) 三三

(四二) 轉運法 (九) 三三

(四三) 轉運法 (九) 三三

(一八)馬頭法(六)	六九
(一九)十一面法(六)	六九
(二〇)准胝法(六)	六九
(二一)如意輪法(六)	六九
(二二)不空羂索法(六)	六九
(二三)白衣觀音法(六)	六九
(二四)藥衣法(六)	六九
(二五)大勢至法(六)	六九
〔菩薩部〕	
(二六)延命法(七)	七二
(二七)普賢延命法(七)	七二
(二八)五髻塔法(七)	七三
(二九)五大虛空藏法(七)	七三
(三〇)虛空藏法(七)	七三
(三一)求聞持法(七)	七三
(三二)普賢法(七)	七三
(三三)文殊法(七)	七三
(三四)五字文殊法(七)	七三
(三五)八字文殊法(七)	七三
(三六)彌勒法(七)	七三
(三七)大勝金剛法(七)	七三
(三八)隨求法(七)	七三
(三九)地藏法(七)	七三
(四〇)轉法輪法(七)	七三
〔明王部〕	
(四一)不動法(七)	七三
(四二)不動安樂法(七)	七三
(四三)降三世法(七)	七三
(四四)軍荼利法(七)	七三
(四五)大威德法(七)	七三
(四六)金剛夜叉法(七)	七三
(四七)烏鵲沙摩法(七)	七三
(四八)金剛童子法(七)	七三
(四九)愛染王法(七)	七三
(五〇)如法愛染法(七)	七三

(五一)太元法(七)	七三
〔天部〕	
(五二)毘沙門法(七)	七三
(五三)吉祥天法(七)	七三
(五四)焰魔天法(七)	七三
(五五)水天法(七)	七三
(五六)地天法(七)	七三
(五七)聖天法(七)	七三
(五八)十二天法(七)	七三
(五九)詞利帝母法(七)	七三
(六〇)十五童子供作法(七)	七三
〔異章〕	
(六一)守護經法(七)	七三
(六二)寶樓閣經法(七)	七三
(六三)心經法(七)	七三
(六四)無垢淨光陀羅尼法(七)	七三
(六五)熾盛光法(七)	七三
(六六)多羅尊法(七)	七三
(六七)香王菩薩法(七)	七三
(六八)青頸法(七)	七三
(六九)阿摩提法(七)	七三
(七〇)持世法(七)	七三
(七一)般若菩薩法(七)	七三
(七二)藥王菩薩法(七)	七三
(七三)龍樹菩薩法(七)	七三
(七四)馬鳴菩薩法(七)	七三
(七五)滅惡趣法(七)	七三
(七六)圓滿金剛法(七)	七三
(七七)帝釋法(七)	七三
(七八)四天王法(七)	七三
(七九)最勝太子法(七)	七三
(八〇)妙見菩薩法(七)	七三
(八一)辨才天法(七)	七三
(八二)呪願經法(七)	七三
(八三)畢哩孕迦羅法(七)	七三

(八四)金翅鳥法(七)	七三
(八五)摩利支天法(七)	七三
(八六)大自在天法(七)	七三
(八七)婆羅利童女法(七)	七三
(八八)大黑天神法(七)	七三
(八九)寶藏天女法(七)	七三
(九〇)伎藝天女法(七)	七三
(九一)北斗法(七)	七三
(九二)當年星供(七)	七三
(九三)本命星供(七)	七三
(九四)元辰星供(七)	七三
〔作法〕	
(九五)縛衣木加持作法(七)	七三
(九六)御修法御加持作法(七)	七三
(九七)朝暮隨身作法(七)	七三
(九八)每朝隨身加持作法(七)	七三
(九九)施餓鬼法(七)	七三
(一〇〇)御持精進文案(七)	七三
(一〇一)鉢作法(七)	七三
(一〇二)產兒浴湯加持(七)	七三
(一〇三)樂手洗法(七)	七三
(一〇四)洗手漱口洗面法(七)	七三
(一〇五)隱所行法(七)	七三
(一〇六)眠臥時作法(七)	七三
(一〇七)驗者作法(七)	七三
(一〇八)泥塔供養作法(七)	七三
(一〇九)土砂加持導師作法(七)	七三
(一一〇)亡者復甦靈機(七)	七三
(一一一)葬送作法(七)	七三
(一一二)獻都法(七)	七三
(一一三)白寶口抄目錄	七三

No. 3120
藥師十二神將圖 (一卷)
●[日] Yaku-shi-jō-ni-jin-shō-zu

〔國書七六六〕

●【原】仁安三年葛京郡仁和寺藏本

(一)寅神	天六
(二)子神	天六
(三)卯神	天六
(四)丑神	天六
(五)辰神	天六
(六)未神	天六
(七)巳神	天六
(八)酉神	天六
(九)午神	天六
(一〇)寅神	天六
(一一)申神	天六
(一二)丑神	天六
(一三)辰神	天六
(一四)子神	天六
(一五)申神	天六
(一六)巳神	天六
(一七)酉神	天六
(一八)午神	天六
(一九)寅神	天六
(二〇)子神	天六
(二一)卯神	天六
(二二)寅神	天六
(二三)辰神	天六
(二四)子神	天六
(二五)申神	天六
(二六)巳神	天六
(二七)酉神	天六
(二八)午神	天六
(二九)寅神	天六
(三〇)子神	天六
(三一)寅神	天六
(三二)子神	天六
(三三)酉神	天六
(三四)戌神	天六
(三五)午神	天六
(三六)未神	天六

No. 3121

醍醐本藥師十二神將圖 (二卷)

【圖像十箇】

- 【目】 Dai-go-hon-yaku-shi-jin-ji-jin-sho-zu
- 【原】 嘉祥三年葛京郡醍醐寺藏國寶本
- (一)卯神(上).....天六
- (二)辰神(上).....天六

(三)巳神(上)	天六
(四)午神(上)	天六
(五)未神(上)	天六
(六)申神(上)	天六
(七)酉神(上)	天六
(八)戌神(上)	天六
(九)寅神(上)	天六
(一〇)子神(上)	天六
(一一)丑神(上)	天六
(一二)寅神(上)	天六
(一三)寅神(上)	天六
(一四)寅神(上)	天六
(一五)寅神(上)	天六
(一六)寅神(上)	天六
(一七)寅神(上)	天六
(一八)寅神(上)	天六
(一九)寅神(上)	天六
(二〇)寅神(上)	天六
(二一)寅神(上)	天六
(二二)寅神(上)	天六
(二三)寅神(上)	天六
(二四)寅神(上)	天六
(二五)寅神(上)	天六
(二六)寅神(上)	天六
(二七)寅神(上)	天六
(二八)寅神(上)	天六
(二九)寅神(上)	天六
(三〇)寅神(上)	天六
(三一)寅神(上)	天六
(三二)寅神(上)	天六
(三三)寅神(上)	天六
(三四)寅神(上)	天六
(三五)寅神(上)	天六
(三六)寅神(上)	天六
(三七)寅神(上)	天六
(三八)寅神(上)	天六
(三九)寅神(上)	天六
(四〇)寅神(上)	天六
(四一)寅神(上)	天六
(四二)寅神(上)	天六
(四三)寅神(上)	天六
(四四)寅神(上)	天六
(四五)寅神(上)	天六
(四六)寅神(上)	天六
(四七)寅神(上)	天六
(四八)寅神(上)	天六
(四九)寅神(上)	天六
(五〇)寅神(上)	天六
(五一)寅神(上)	天六
(五二)寅神(上)	天六
(五三)寅神(上)	天六
(五四)寅神(上)	天六
(五五)寅神(上)	天六
(五六)寅神(上)	天六
(五七)寅神(上)	天六
(五八)寅神(上)	天六
(五九)寅神(上)	天六
(六〇)寅神(上)	天六
(六一)寅神(上)	天六
(六二)寅神(上)	天六
(六三)寅神(上)	天六
(六四)寅神(上)	天六
(六五)寅神(上)	天六
(六六)寅神(上)	天六
(六七)寅神(上)	天六
(六八)寅神(上)	天六
(六九)寅神(上)	天六
(七〇)寅神(上)	天六
(七一)寅神(上)	天六
(七二)寅神(上)	天六
(七三)寅神(上)	天六
(七四)寅神(上)	天六
(七五)寅神(上)	天六
(七六)寅神(上)	天六
(七七)寅神(上)	天六
(七八)寅神(上)	天六
(七九)寅神(上)	天六
(八〇)寅神(上)	天六
(八一)寅神(上)	天六
(八二)寅神(上)	天六
(八三)寅神(上)	天六
(八四)寅神(上)	天六
(八五)寅神(上)	天六
(八六)寅神(上)	天六
(八七)寅神(上)	天六
(八八)寅神(上)	天六
(八九)寅神(上)	天六
(九〇)寅神(上)	天六
(九一)寅神(上)	天六
(九二)寅神(上)	天六
(九三)寅神(上)	天六
(九四)寅神(上)	天六
(九五)寅神(上)	天六
(九六)寅神(上)	天六
(九七)寅神(上)	天六
(九八)寅神(上)	天六
(九九)寅神(上)	天六
(一〇〇)寅神(上)	天六

(八)卯神(下)	天六
(九)辰神(下)	天六
(一〇)巳神(下)	天六
(一一)午神(下)	天六
(一二)未神(下)	天六
(一三)申神(下)	天六
(一四)酉神(下)	天六
(一五)戌神(下)	天六
(一六)寅神(下)	天六
(一七)子神(下)	天六
(一八)丑神(下)	天六
(一九)寅神(下)	天六
(二〇)寅神(下)	天六
(二一)寅神(下)	天六
(二二)寅神(下)	天六
(二三)寅神(下)	天六
(二四)寅神(下)	天六
(二五)寅神(下)	天六
(二六)寅神(下)	天六
(二七)寅神(下)	天六
(二八)寅神(下)	天六
(二九)寅神(下)	天六
(三〇)寅神(下)	天六
(三一)寅神(下)	天六
(三二)寅神(下)	天六
(三三)寅神(下)	天六
(三四)寅神(下)	天六
(三五)寅神(下)	天六
(三六)寅神(下)	天六
(三七)寅神(下)	天六
(三八)寅神(下)	天六
(三九)寅神(下)	天六
(四〇)寅神(下)	天六
(四一)寅神(下)	天六
(四二)寅神(下)	天六
(四三)寅神(下)	天六
(四四)寅神(下)	天六
(四五)寅神(下)	天六
(四六)寅神(下)	天六
(四七)寅神(下)	天六
(四八)寅神(下)	天六
(四九)寅神(下)	天六
(五〇)寅神(下)	天六
(五一)寅神(下)	天六
(五二)寅神(下)	天六
(五三)寅神(下)	天六
(五四)寅神(下)	天六
(五五)寅神(下)	天六
(五六)寅神(下)	天六
(五七)寅神(下)	天六
(五八)寅神(下)	天六
(五九)寅神(下)	天六
(六〇)寅神(下)	天六
(六一)寅神(下)	天六
(六二)寅神(下)	天六
(六三)寅神(下)	天六
(六四)寅神(下)	天六
(六五)寅神(下)	天六
(六六)寅神(下)	天六
(六七)寅神(下)	天六
(六八)寅神(下)	天六
(六九)寅神(下)	天六
(七〇)寅神(下)	天六
(七一)寅神(下)	天六
(七二)寅神(下)	天六
(七三)寅神(下)	天六
(七四)寅神(下)	天六
(七五)寅神(下)	天六
(七六)寅神(下)	天六
(七七)寅神(下)	天六
(七八)寅神(下)	天六
(七九)寅神(下)	天六
(八〇)寅神(下)	天六
(八一)寅神(下)	天六
(八二)寅神(下)	天六
(八三)寅神(下)	天六
(八四)寅神(下)	天六
(八五)寅神(下)	天六
(八六)寅神(下)	天六
(八七)寅神(下)	天六
(八八)寅神(下)	天六
(八九)寅神(下)	天六
(九〇)寅神(下)	天六
(九一)寅神(下)	天六
(九二)寅神(下)	天六
(九三)寅神(下)	天六
(九四)寅神(下)	天六
(九五)寅神(下)	天六
(九六)寅神(下)	天六
(九七)寅神(下)	天六
(九八)寅神(下)	天六
(九九)寅神(下)	天六
(一〇〇)寅神(下)	天六

(三)黃神(下)	四八八
(四)卯神(下)	四八八
(五)辰神(下)	四八八
(六)巳神(下)	四八八
(七)午神(下)	四八八
(八)未神(下)	四八八
(九)申神(下)	四八八
(十)酉神(下)	四八八
(十一)戌神(下)	四八八
(十二)亥神(下)	四八八
(十三)子神(下)	四八八
(十四)丑神(下)	四八八
(十五)申神(下)	四八八
(十六)巳神(下)	四八八
(十七)辰神(下)	四八八
(十八)卯神(下)	四八八
(十九)黃神(下)	四八八
(二十)丑神(下)	四八八
(二十一)亥神(下)	四八八
(二十二)子神(下)	四八八
(二十三)酉神(下)	四八八
(二十四)戌神(下)	四八八
(二十五)午神(下)	四八八
(二十六)未神(下)	四八八
(二十七)申神(下)	四八八
(二十八)卯神(下)	四八八
(二十九)黃神(下)	四八八
(三十)未神(下)	四八八

No. 3122

二十八部衆形像 (一卷)

〔圖像七五七〕

- 〔日〕 Ni-jū-hachi-bu-shū-gō-zō
○〔原〕 永保三年鳥取東寺觀音院藏本
○千手觀音二十八部衆
(一)密迹金剛士
(二)八部力士
(三)摩醯那羅達
(四)金毘羅陀
(五)波嚴婆樓那

(六)清淨摩鉢眞陀羅	四八八
(七)薩婆摩和羅	四八八
(八)鳩摩單吒	四八八
(九)畢波伽羅王	四八八
(十)應德毗多薩和羅	四八八
(十一)梵摩三鉢羅	四八八
(十二)炎摩羅	四八八
(十三)羅王	四八八
(十四)大辨功德天	四八八
(十五)提頭賴吒	四八八
(十六)神母女等	四八八
(十七)毘樓勒叉王	四八八
(十八)毘沙門	四八八
(十九)金色孔雀王	四八八
(二十)大仙衆	四八八
(二十一)摩尼跋陀羅	四八八
(二十二)散脂大將弗羅婆	四八八
(二十三)難陀跋陀羅	四八八
(二十四)婆伽羅龍伊鉢羅	四八八
(二十五)修羅乾闥婆	四八八
(二十六)迦樓那摩睺羅	四八八
(二十七)火雷電神	四八八
(二十八)水雷電神	四八八

No. 3123

二十八部衆并十二神將圖 (一卷)

〔圖像七五七〕

- 〔日〕 Ni-jū-hachi-bu-shū-narajin-jū-ni-in-shō-zu
○〔原〕 正平十四年高野山金剛一味院藏本
○摩醯那羅達
(一)金毘羅陀
(二)婆波婆樓那
(三)清淨摩鉢眞陀羅
(四)薩婆摩和羅
(五)鳩摩單吒
(六)畢波伽羅王

(七)應德毗多薩和羅	四八八
(八)梵摩三鉢羅	四八八
(九)炎摩羅	四八八
(十)羅王	四八八
(十一)大辨功德天	四八八
(十二)提頭賴吒王	四八八
(十三)神母女等	四八八
(十四)毘樓勒叉王	四八八
(十五)毘沙門	四八八
(十六)金色孔雀王	四八八
(十七)大仙衆	四八八
(十八)摩尼跋陀羅	四八八
(十九)散脂大將弗羅婆	四八八
(二十)難陀跋陀羅	四八八
(二十一)婆伽羅龍伊鉢羅	四八八
(二十二)修羅乾闥婆	四八八
(二十三)迦樓那摩睺羅	四八八
(二十四)火雷電神	四八八
(二十五)水雷電神	四八八
(二十六)首尾羅	四八八
(二十七)伐折羅	四八八
(二十八)迷企羅	四八八
(二十九)安健羅	四八八
(三十)頭備羅	四八八
(三十一)明底羅	四八八
(三十二)因達羅	四八八
(三十三)跋伊羅	四八八
(三十四)摩睺羅	四八八
(三十五)眞捷羅	四八八
(三十六)招杜羅	四八八
(三十七)毘羅羅	四八八
(三十八)毘羅羅	四八八

No. 3124

唐本四天王像 (一卷)

〔圖像七五七〕

①〔日〕To-hon-shi-ten-as-76

①〔原〕京都仁和寺藏本

②〔一〕持國天

③〔二〕毘沙門天眷屬五大夜叉等

④〔三〕夜叉神

⑤〔四〕夜叉神

⑥〔五〕毘沙門天御頭并一手

⑦〔六〕毘沙門天御頭并一手

No. 3125

四天王像 (四紙)

〔圖像・五六〕

①〔日〕Shi-ten-as-76

①〔原〕京都高山寺藏本

②〔一〕四天王

③〔二〕四天王

④〔三〕四天王

⑤〔四〕四天王

No. 3126

戒壇院扉繪梵釋四王像 (二紙)

〔圖像・五五〕

①〔日〕Kai-dan-in-tohira-e-bon-shaku-shi-o-zo

①〔原〕京都高山寺藏本

②〔一〕梵釋四王像

③〔二〕梵釋四王像

No. 3127

戒壇院扉繪梵釋四王像 (二紙)

〔圖像・別紙一・五六一・五五九〕

①〔日〕Kai-dan-in-tohira-e-bon-shaku-shi-o-zo

①〔原〕奈良王林要之助藏本

No. 3128

毘沙門天像 (一幅)

〔圖像・別紙二・五六一・五五九〕

①〔日〕Bi-sha-mon-ten-zo

①〔原〕京都慶願寺藏國寶本

No. 3129

唐本毘沙門天像 (一紙)

〔圖像・別紙三・五六一・五五九〕

①〔日〕To-hon-bi-sha-mon-ten-zo

①〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3130

毘沙門天王曼荼羅私記 (一卷)

〔圖像・五九〕

①〔日〕Bi-sha-mon-ten-nô-man-dara-shi-ki

毘沙門天王要抄

①〔原〕京都東寺觀智院藏本

②〔一〕毘沙門天王曼荼羅私記

③〔二〕神名

④〔三〕神體

⑤〔四〕宗

⑥〔五〕力用

⑦〔六〕教法

⑧〔七〕毘沙門天王要抄

⑨〔八〕名號

⑩〔九〕形體

⑪〔一〇〕宗要

⑫〔一一〕力用

⑬〔一二〕修行

⑭〔一三〕修行

No. 3131

毘沙門天王二十八使者圖像 (一卷)

〔圖像・五九〕

①〔日〕Bi-sha-mon-ten-nô-ni-jû-hachi-shi-sha-zu-zo

①〔原〕安永八年寫京都仁和寺藏本

②〔一〕護衛使者

③〔二〕輪儀使者

④〔三〕聰明多智使者

⑤〔四〕伏藏使者

⑥〔五〕說法使者

⑦〔六〕觀音使者

⑧〔七〕隱形使者

⑨〔八〕祭祝使者

⑩〔九〕奇方便者

⑪〔一〇〕博識使者

⑫〔一一〕勝方便者

⑬〔一二〕興生利使者

⑭〔一三〕田望利使者

⑮〔一四〕高官使者

⑯〔一五〕右司命使者

⑰〔一六〕左司命使者

⑱〔一七〕北斗使者

⑲〔一八〕五官使者

⑳〔一九〕泰山使者

㉑〔二〇〕金剛使者

㉒〔二一〕神通使者

㉓〔二二〕坐神使者

㉔〔二三〕多難使者

㉕〔二四〕神山使者

㉖〔二五〕香王使者

㉗〔二六〕自在使者

㉘〔二七〕大力使者

㉙〔二八〕持齋使者

㉚〔二九〕持齋使者

㉛〔三〇〕持齋使者

㉜〔三一〕持齋使者

㉝〔三二〕持齋使者

唐本那吒太子像 (一紙)

〔圖像・別紙五・五六一・五六九〕

①〔日〕To-hon-na-ta-tai-shi-zo

①〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3132

毘樓勒叉天王像 (一幅)

〔圖像・別紙六・五六一・五六九〕

①〔日〕Bi-ru-roku-sha-ten-no-zo

○〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

No. 3134

大黑天像 (一紙) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Dai-koku-ten-zō

○〔原〕京都教王護國寺藏本

No. 3135

善女龍王像 (一紙) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Zen-nyō-ryū-ō-zō

○〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

No. 3136

執金剛神像 (一紙) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Shu-kyō-gō-shin-zō

○〔原〕奈良中村雅真藏本

No. 3137

十天形像 (一卷) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Jū-ten-gyō-zō

○〔原〕建曆三年寫京都醍醐寺藏國寶本

○〔一〕四臂不動尊

○〔二〕帝釋天

○〔三〕火天

○〔四〕焰摩天

○〔五〕羅刹天

○〔六〕水天

○〔七〕風天

○〔八〕毘沙門天

○〔九〕伊舍那天

○〔一〇〕梵天

○〔一一〕地天

No. 3138

十二天形像 (一卷) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Jū-ni-ten-gyō-zō

○〔原〕京都高山寺藏本

○〔一〕伊舍那天

○〔二〕火天

○〔三〕羅刹天

○〔四〕水天

○〔五〕風天

○〔六〕梵天

○〔七〕日天

○〔八〕月天

○〔九〕帝釋天

No. 3139

天部圖像 (一卷) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Ten-bu-zō

○〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

○〔一〕摩利支五尊

○〔二〕摩利支四尊

○〔三〕摩利支天

○〔四〕唐本摩利支天

○〔五〕吉祥天一

○〔六〕吉祥天二

○〔七〕吉祥天三

○〔八〕吉祥天四

○〔九〕吉祥天五

○〔一〇〕吉祥天六

○〔一一〕吉祥天七

○〔一二〕吉祥天八

○〔一三〕最勝太子一

○〔一四〕最勝太子二

○〔一五〕最勝太子三

○〔一六〕最勝太子四

○〔一七〕最勝太子五

○〔一八〕最勝太子六

○〔一九〕辯才天一

No. 3140

大日經十二火神像 (一卷) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Dai-nichi-kyō-jū-ni-kwa-jin-zō

○〔原〕京都東寺觀智院藏本

○〔一〕第三摩嚩多

○〔二〕第四摩嚩多

○〔三〕第五摩嚩多

○〔四〕第六忿怒火

○〔五〕第七濕腹

○〔六〕第八糞耗

○〔七〕第十鷄羅微

○〔八〕第十二賈那

No. 3141

火天部尊像 (一卷) [圖像七六六—五六]

○〔日〕 Kwa-ten-bu-shō-zō

○〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

○〔一〕火天并眷屬

○〔二〕第三摩嚩多

- (三) 第四盧薩多 六三
- (四) 第五波囉華 六三
- (五) 第六盆怒火 六三
- (六) 第八覺耗 六三
- (七) 第十獨羅微 六三
- (八) 火天 六三
- (九) 火天 六三
- (十) 第二行滿 六三
- (十一) 火天 六三
- (十二) 火天 六三
- (十三) 火天 六三
- (十四) 火天 六三
- (十五) 火天 六三

焰魔天曼荼羅 (一紙)

No. 3142

〔圖像七、別紙色刷・六三・六三〕

- ①〔日〕Kin-mattem-man-dara
- ②〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3143

預修十王生七經 (一卷)

〔圖像七・六三〕

- ①〔日〕Yo-sim-jū-o-shō-shichi-kyō
- ②〔原〕高野山寶壽院藏本
- ③〔日〕十王 六三
- (一) 素廣王 六三
- (二) 初江王 六三
- (三) 末帝王 六三
- (四) 五官王 六三
- (五) 關羅王 六三
- (六) 變成王 六三
- (七) 太山王 六三
- (八) 平等王 六三
- (九) 都市王 六三
- (十) 五道轉輪王 六三

No. 3144

伎藝天像 (一紙) 〔圖像七、別紙・六三・六三〕

- ①〔日〕Gi-gei-ten-zō
- ②〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 3145

加利帝像 (一紙) 〔圖像七、別紙二・六三・六三〕

- ①〔日〕Ka-ri-di-zō
- ②〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

No. 3146

加利帝像 (一紙) 〔圖像七、別紙三・六三・六三〕

- ①〔日〕Ka-ri-di-zō
- ②〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

No. 3147

莫癩利毒女像 (一紙)

〔圖像七、別紙三・六三・六三〕

- ①〔日〕Mo-gu-ri-doku-nyō-zō
- ②〔原〕京都仁和寺藏本

No. 3148

聖天像 (一紙) 〔圖像七、別紙三・六三・六三〕

- ①〔日〕Shō-ten-zō
- ②日本 (寛治六—仁平二 A.D. 1092—1155) 傳珍海峯
- ③〔原〕京都教王護國寺藏本

No. 3149

忿怒金翅鳥大輪明王像 (一幅)

〔圖像七、別紙三・六三・六三〕

- ①〔日〕Fun-nu-kō-jī-chō-dai-ming-myō-zō
- ②〔原〕京都醍醐寺藏國寶本

No. 3150

妙見菩薩像 (一卷) 〔圖像七・六三〕

①〔日〕Myō-ken-bodhisattva

- ②〔原〕京都醍醐寺藏國寶本
- (一) 妙見菩薩一 (上) 六三
- (二) 妙見菩薩二 (上) 六三
- (三) 妙見菩薩三 (上) 六三
- (四) 妙見菩薩四 (上) 六三
- (五) 妙見菩薩五 (上) 六三
- (六) 妙見菩薩六 (上) 六三
- (七) 妙見菩薩七 (上) 六三
- (八) 妙見菩薩八 (上) 六三
- (九) 妙見菩薩九 (上) 六三
- (十) 妙見菩薩十 (上) 六三
- (十一) 妙見菩薩十一 (上) 六三
- (十二) 妙見菩薩十二 (上) 六三
- (十三) 妙見菩薩十三 (上) 六三
- (十四) 妙見菩薩十四 (上) 六三
- (十五) 妙見菩薩十五 (上) 六三
- (十六) 妙見菩薩十六 (上) 六三
- (十七) 妙見菩薩十七 (上) 六三
- (十八) 妙見菩薩十八 (上) 六三
- (十九) 妙見菩薩十九 (上) 六三
- (二十) 妙見菩薩二十 (上) 六三
- (二十一) 妙見菩薩二十一 (上) 六三
- (二十二) 妙見菩薩二十二 (上) 六三
- (二十三) 妙見菩薩二十三 (上) 六三
- (二十四) 妙見菩薩二十四 (上) 六三
- (二十五) 妙見菩薩二十五 (上) 六三
- (二十六) 妙見菩薩二十六 (上) 六三

No. 3151

妙見菩薩 (一卷) 〔圖像七・六三〕

- ①〔日〕Myō-ken-bodhisattva
- ②〔原〕東京丹治竹次郎藏本
- (一) 妙見菩薩一 六三
- (二) 妙見菩薩二 六三
- (三) 妙見菩薩三 六三

(一) 妙見菩薩二 六六〇
 (二) 妙見菩薩三 六六一
 (三) 妙見菩薩四 六六二

No. 3152

妙見曼荼羅 (一幅) (圖像・別紙二六六—六六八)

① (日) Myōken-mandara
 ② (原) 東京丹治竹次郎藏本

No. 3153

北斗曼荼羅 (一紙)

(圖像・別紙色刷・六六一—六六三)

① (日) Hoku-to-man-dara
 ② (原) 京都仁和寺藏本

No. 3154

唐本北斗曼荼羅 (一幅)

(圖像・別紙・六六三—六六五)

① (日) To-hon-hoku-to-man-dara
 ② (原) 東京美術學校藏本

No. 3155

火羅圖 (一紙)

(圖像・六六三)

① (日) Kwa-ra-zu
 ② (原) 永萬二年葛京郡教王護國寺藏本
 ③ (一) 火羅圖總圖 六六五
 (二) 文殊菩薩 六六六
 (三) 羅喉餓神星 六六七
 (四) 中宮土宿星 六六八
 (五) 嚙北辰星 六六九
 (六) 西方太白星 六七〇
 (七) 太陽衛日星 六七一
 (八) 南方火熒惑星 六七二
 (九) 計都餓神星 六七三
 (一〇) 冥月太陰星 六七四

(一) 東方歲星 六七五
 (二) 貪狼星 六七六
 (三) 巨文星 六七七
 (四) 錄存星 六七八
 (五) 文曲星 六七九
 (六) 廉貞星 七八〇
 (七) 武曲星 七八一
 (八) 破軍星 七八二
 (九) 文殊菩薩 七八三
 (一〇) 中宮土宿星 七八四
 (一一) 望宿 七八五
 (一二) 壁宿 七八六
 (一三) 奎宿 七八七
 (一四) 胃宿 七八八
 (一五) 昂宿 七八九
 (一六) 畢宿 七九〇
 (一七) 參宿 七九一
 (一八) 井宿 七九二
 (一九) 鬼宿 七九三
 (二〇) 柳宿 七九四
 (二一) 星宿 七九五
 (二二) 張宿 七九六
 (二三) 翼宿 七九七
 (二四) 轸宿 七九八
 (二五) 角宿 七九九
 (二六) 亢宿 八〇〇
 (二七) 氐宿 八〇一
 (二八) 房宿 八〇二
 (二九) 心宿 八〇三
 (三〇) 尾宿 八〇四
 (三一) 箕宿 八〇五
 (三二) 斗宿 八〇六
 (三三) 牛宿 八〇七

(四) 女宿 八〇八
 (五) 虛宿 八〇九
 (六) 危宿 八一〇
 (七) 魚宿 八一〇
 (八) 羊宿 八一〇
 (九) 牛宿 八一〇
 (一〇) 夫婦宮 八一〇
 (一一) 聖宮 八一〇
 (一二) 師子宮 八一〇
 (一三) 雙女宮 八一〇
 (一四) 秤宮 八一〇
 (一五) 娑宮 八一〇
 (一六) 弓宮 八一〇
 (一七) 摩羯宮 八一〇
 (一八) 寶瓶宮 八一〇
 (一九) 北斗曼荼羅 八一〇

No. 3156

梵天火羅九曜 (一卷)

(圖像・七九八)

① (日) Bon-ten-kwa-ra-ku-yō
 ② (原) 寛治元年葛京郡高山寺藏本

③ (一) 羅喉星 七九八
 (二) 土曜星 七九九
 (三) 水曜星 八〇〇
 (四) 金曜星 八〇一
 (五) 日曜星 八〇二
 (六) 火曜星 八〇三
 (七) 計都星 八〇四
 (八) 月曜星 八〇五
 (九) 木曜星 八〇六

No. 3157

九曜等圖像 (一卷)

(圖像・七九八)

① (日) Ku-yō-to-shi-egō
 ② (原) 長寛二年葛京郡東寺觀智院藏本

①(一)熾盛光佛	熾光
②(二)金曜星	金光
③(三)水曜星	水光
④(四)木曜星	木光
⑤(五)月字星	月光
⑥(六)土曜星	土光
⑦(七)火曜星	火光
⑧(八)計都星	計光
⑨(九)羅喉星	羅光
⑩(十)紫氣星	紫光

No. 3158

九曜星圖像 (一卷)

〔圖像七六〕

①(原) Ku-yo-sei-an-zo	九曜星圖像
②(一)熾盛光佛	熾光
③(二)金曜星	金光
④(三)水曜星	水光
⑤(四)木曜星	木光
⑥(五)月字星	月光
⑦(六)土曜星	土光
⑧(七)火曜星	火光
⑨(八)計都星	計光
⑩(九)羅喉星	羅光
⑪(十)紫氣星	紫光

Def. No. 3157 九曜等圖像

No. 3159

九曜尊像 (一卷)

〔圖像七六〕

①(原) Ku-yo-sei-an-zo	九曜尊像
②(一)熾盛光佛	熾光
③(二)金曜星	金光
④(三)水曜星	水光
⑤(四)木曜星	木光
⑥(五)月字星	月光
⑦(六)土曜星	土光
⑧(七)火曜星	火光
⑨(八)計都星	計光
⑩(九)羅喉星	羅光
⑪(十)紫氣星	紫光

①(一)日曜星	日光
②(二)火曜星	火光
③(三)計都星	計光
④(四)月曜星	月光
⑤(五)木曜星	木光

No. 3160

九曜祕曆 (一卷)

〔圖像七六〕

①(原) Ku-yo-hi-reki	九曜祕曆
②(一)日曜大陰	日光
③(二)月曜大陰	月光
④(三)火曜大陰	火光
⑤(四)水曜大陰	水光
⑥(五)木曜大陰	木光
⑦(六)土曜大陰	土光
⑧(七)計都大陰	計光

No. 3161

二十八宿圖像 (一卷)

〔圖像七六〕

①(原) Ni-ha-shukuzo	二十八宿圖像
②(一)心宿	心光
③(二)尾宿	尾光
④(三)箕宿	箕光
⑤(四)斗宿	斗光
⑥(五)牛宿	牛光
⑦(六)女宿	女光
⑧(七)虛宿	虛光
⑨(八)危宿	危光
⑩(九)室宿	室光
⑪(十)壁宿	壁光

①(一)奎	奎光
②(二)艮	艮光
③(三)震	震光
④(四)巽	巽光
⑤(五)坎	坎光
⑥(六)離	離光
⑦(七)坤	坤光
⑧(八)乾	乾光
⑨(九)兌	兌光
⑩(十)艮	艮光
⑪(十一)震	震光
⑫(十二)巽	巽光
⑬(十三)坎	坎光
⑭(十四)離	離光
⑮(十五)坤	坤光
⑯(十六)乾	乾光
⑰(十七)兌	兌光
⑱(十八)艮	艮光
⑲(十九)震	震光
⑳(二十)巽	巽光
㉑(二十一)坎	坎光
㉒(二十二)離	離光
㉓(二十三)坤	坤光
㉔(二十四)乾	乾光
㉕(二十五)兌	兌光
㉖(二十六)艮	艮光
㉗(二十七)震	震光
㉘(二十八)巽	巽光

No. 3162

超際仙人護摩祀火法 (一卷) (圖像七六)

①(原) Cho-zai-sen-nin-go-ma-shi-kwa-ho	超際仙人護摩祀火法
②(一)文和二年高京都東寺觀智院藏本	文和二年高京都東寺觀智院藏本
③(二)布瑟微迦	布瑟微迦
④(三)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑤(四)阿羅漢迦	阿羅漢迦

No. 3163

護摩壇樣 (一卷)

〔圖像七六〕

①(原) Go-ma-to-dan-yo	護摩壇樣
②(一)布瑟微迦	布瑟微迦
③(二)阿羅漢迦	阿羅漢迦
④(三)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑤(四)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑥(五)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑦(六)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑧(七)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑨(八)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑩(九)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑪(十)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑫(十一)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑬(十二)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑭(十三)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑮(十四)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑯(十五)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑰(十六)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑱(十七)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑲(十八)阿羅漢迦	阿羅漢迦
⑳(十九)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉑(二十)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉒(二十一)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉓(二十二)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉔(二十三)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉕(二十四)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉖(二十五)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉗(二十六)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉘(二十七)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉙(二十八)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉚(二十九)阿羅漢迦	阿羅漢迦
㉛(三十)阿羅漢迦	阿羅漢迦

(六) 敬愛君茶	三三
(七) 那淫	三三
(八) 君茶、長命安樂	三四
■阿羅遮囉迦	三四
(九) 降伏君茶	三七
(一〇) 靈漢	三七
(一一) 君茶	三八
(一二) 嘴	三八
(一三) 君茶、成就降伏	三九
(一四) 君茶、成就降伏	三九
(一五) 君茶、成就降伏	四〇
■阿羅遮囉迦	四〇
(一六) 息災君茶	四三
(一七) 君茶、日蝕於命榮安宿	四六
(一八) 靈	四七
(一九) 君茶、月蝕於命榮安宿	四七
(二〇) 莫	四八
(二一) 君茶、銀星在於命榮安宿	四八
(二二) 雞殺	四九
(二三) 昂宿	五〇
(二四) 昂宿	五〇
參考圖像	
(一) 增榮君茶	四三
(二) 豐馥斯	四三
(三) 君茶、種族增長	四三
(四) 君茶、積聚財物	四三
(五) 君茶、攝一切體及人	四三
(六) 敬愛君茶	四三
(七) 那淫	四三
(八) 君茶、長命安樂	四三
(九) 降伏君茶	四三
(一〇) 靈漢	四三
(一一) 君茶	四三
(一二) 嘴	四三
(一三) 君茶、成就降伏	四三
(一四) 君茶、成就降伏	四三

(一三) 君茶、成就降伏	四三
(一四) 君茶、成就降伏	四三
(一五) 君茶、成就降伏	四三
(一六) 息災君茶	四三
(一七) 君茶、日蝕於命榮安宿	四六
(一八) 靈	四七
(一九) 君茶、月蝕於命榮安宿	四七
(二〇) 莫	四八
(二一) 君茶、銀星在於命榮安宿	四八
(二二) 雞殺	四九
(二三) 昂宿	五〇
(二四) 昂宿	五〇
(二五) 君宿	五〇
(二六) 參宿	五〇
(二七) 井宿	五〇
(二八) 鬼宿	五〇
(二九) 柳宿	五〇
(三〇) 星宿	五〇
(三一) 張宿	五〇
(三二) 真宿	五〇
(三三) 輪宿	五〇
(三四) 角宿	五〇
(三五) 亢宿	五〇
(三六) 氏宿	五〇
(三七) 房宿	五〇
(三八) 心宿	五〇
(三九) 尾宿	五〇
(四〇) 箕宿	五〇
(四一) 斗宿	五〇
(四二) 牛宿	五〇
(四三) 女宿	五〇
(四四) 虛宿	五〇
(四五) 危宿	五〇
(四六) 室宿	五〇
(四七) 壁宿	五〇
(四八) 奎宿	五〇
(四九) 婁宿	五〇

(五〇) 胃宿	五〇
蘇悉地儀軌契印 (一卷)	
No. 3184	
[圖像・1]	
0 [日] So-shi-tsu-i-fu-ki-gi-in	
0 (原) 唐咸通五年為京都教王護國寺藏本	
0 (一) 沙摩羅護身	
(一) 沙摩羅水	三
(二) 水	三
(三) 地明誦大輪	三
(四) 除萎花	三
(五) 未詳	四
(六) 未詳	四
(七) 塗地	四
(八) 未詳	四
(九) 佛部	四
(一〇) 蓮花部	五
(一一) 金剛部	五
(一二) 未詳	五
(一三) 毗利縛印	六
(一四) 加持土	六
(一五) 辟除	六
(一六) 又辟除	六
(一七) 辟除彈指	六
(一八) 上下	七
(一九) 海垢	七
(二〇) 灑水清淨	七
(二一) 光淨	七
(二二) 灑水	八
(二三) 淨水土等用	八
(二四) 塗土	八
(二五) 掠魔	九
(二六) 軍吒利	九
(二七) 被甲印土用	九
(二八) 掘水	九
(二九) 結髮	一〇

(三〇)取水蓮花淨印	一〇
(三一)灑淨	一〇
(三二)淨水	一〇
(三三)護衣	一一
(三四)着衣	一一
(三五)佛部三昧	一一
(三六)蓮花三昧	一一
(三七)金剛部三昧	一二
(三八)道除	一二
(三九)辟除	一二
(四〇)又辟除	一二
(四一)未詳	一二
(四二)未詳	一二
(四三)一切諸惡	一二
(四四)一切花	一二
(四五)蓮花座	一二
(四六)辟除	一二
(四七)十字界	一二
(四八)撒印	一二
(四九)上下網	一二
(五〇)四方界	一二
(五一)東方顯	一二
(五二)西方金剛幢定	一二
(五三)南方金剛峯	一二
(五四)北方遮利印	一二
(五五)塗壇印	一二
(五六)阿三巴促個火院	一二
(五七)三昧耶結大界	一二
(五八)佛部珠	一二
(五九)蓮花部珠	一二
(六〇)金剛部珠	一二
(六一)塗香	一二
(六二)花印	一二
(六三)燒香	一二
(六四)一切供養散施食	一二

(六五)噴辟除	一三
(六六)辟除	一三
(六七)辟除	一三
(六八)護身	一三
(六九)護身	一三
(七〇)甲印	一三
(七一)護頂	一三
(七二)佛母	一三
(七三)蓮花母	一三
(七四)金剛母	一三
(七五)佛部心	一三
(七六)蓮花部心	一三
(七七)金剛部心	一三
(七八)發遣	一三
(七九)請一切佛印	一三
(八〇)佛部心	一三
(八一)蓮花部心	一三
(八二)金剛部心	一三
(八三)開伽香水	一三
(八四)阿三摩促個	一三
(八五)召一切天神鬼等印	一三
(八六)護身火	一三
(八七)火天下放火盆清淨	一三
(八八)火法與火神五種	一三
(八九)一切解脫印	一三
(九〇)未詳	一三

No. 3185
蘇悉地手契印 (一卷) [圖像六・七]

〇 [日] So-chi-tsu-j-i-sha-ge-in	
〇 [原] 平治元年寫滋賀石山寺藏本	
〇 (一)沙摩觸護身	元
(二)沙摩瀧水	元
(三)水	元

(四)地明誦大輪	元
(五)除萎花	元
(六)掃地	元
(七)塗地	元
(八)供具護一切物	元
(九)佛部	元
(一〇)蓮花部	元
(一一)金剛部	元
(一二)軍吒利	元
(一三)吒利縛印	元
(一四)加持土	元
(一五)辟除	元
(一六)又辟除	元
(一七)辟除彈指	元
(一八)上下	元
(一九)滿垢	元
(二〇)灑水清淨	元
(二一)光澤	元
(二二)灑水	元
(二三)淨水土等用	元
(二四)塗土	元
(二五)掠魔	元
(二六)軍吒利護身	元
(二七)被甲印土用	元
(二八)灑水	元
(二九)結髮	元
(三〇)聚蓮花淨水	元
(三一)灑淨	元
(三二)淨水	元
(三三)護衣	元
(三四)著衣	元
(三五)佛部三昧	元
(三六)蓮花三昧	元
(三七)金剛部三昧	元
(三八)道除	元

(元) 辟除	元
(四) 又辟除	元
(四) 噴辟除	元
(四) 辟除	元
(四) 辟除	元
(四) 護身	元
(四) 護身	元
(四) 印印	元
(四) 護身	元
(四) 佛母	元
(四) 蓮花母	元
(五) 金剛母	元
(五) 佛部心	元
(五) 蓮花部心	元
(五) 金剛部心	元
(五) 發遣	元
(五) 請一切佛印	元
(五) 佛部心	元
(五) 蓮花部心	元
(五) 金剛部心	元
(五) 一切諸摩	元
(六) 一切花	元
(六) 蓮花母	元
(六) 辟除	元
(六) 十方界	元
(六) 標印	元
(六) 上下網	元
(六) 四方界	元
(六) 東方攝	元
(六) 西方金剛愼定	元
(六) 南方金剛峰	元
(六) 北方迦利印	元
(七) 塗壇印	元
(七) 阿三巴倪伽火院	元
(七) 摩耶結大界	元

(六) 護身火	(七) 天下肢大露清淨	(八) 佛法與天神五種	(九) 一切解散印	(十) 印名未詳	(十一) 印名未詳	(十二) 裏書
四	四	四	四	四	四	四
(一三) 金剛香水	(一四) 河三摩倪觀	(一五) 宮一切天神鬼等印。火天印	(一六) 獻燈	(一七) 供養散施食	(一八) 一切供養散施食	(一九) 燒香
四	四	四	四	四	四	四
(二〇) 金剛部珠	(二一) 金剛部珠	(二二) 淨香	(二三) 花印	(二四) 麝香	(二五) 一切供養散施食	(二六) 燒香
四	四	四	四	四	四	四
(二七) 護身火	(二八) 天下肢大露清淨	(二九) 佛法與天神五種	(三十) 一切解散印	(三一) 印名未詳	(三二) 印名未詳	(三三) 裏書
四	四	四	四	四	四	四

No. 3166

佛說大毘盧遮那成佛神變加持經修眞
言行大悲胎藏生大曼拏羅王普通念誦
儀軌 (三卷) 〔圖像六五〕

①(田) Dai-to-ni-sha-na-yo-lu-tsu-jun-ten-ka-j-gyo-sho-shu-gon-gyo-dai hi tai zo-bō-hai-man-da-ra-
re-to-ten-ten-jū-gi-ki
②宋(一嘉祐) A.D. 1058—) 日柳等撰
③(原) 治承三年(1133)賀賀山寺藏本
④(一)金剛摩香(上)……………全五
⑤(一)淨三藏(上)……………全五
⑥(一)淨法界(上)……………全五
⑦(一)三平等(上)……………全五
⑧(一)蓮花經(上)……………全五

(六) 金剛薩埵(上)	六
(七) 定中禮(上)	六
(八) 日幢薩埵(上)	六
(九) 密發地神(上)	六
(一〇) 地神(上)	六
(一一) 金剛橛(上)	六
(一二) 金剛鬘(上)	六
(一三) 歸命三寶(上)	六
(一四) 建瓴(上)	六
(一五) 大力大護明妃(上)	六
(一六) 甘露軍吒利(上)	六
(一七) 灑淨護魔(上)	六
(一八) 持地安畏(上)	六
(一九) 瞿摩夷(上)	六
(二〇) 指環(上)	六
(二一) 下線(上)	七
(二二) 下五色粉(上)	七
(二三) 淨地(上)	七
(二四) 淨身(上)	七
(二五) 法界出生(上)	七
(二六) 金剛起(上)	七
(二七) 阿閼佛(上)	七
(二八) 寶生佛(上)	七
(二九) 無量壽佛(上)	七
(三〇) 不空所就佛(上)	七
(三一) 作禮方便(上)	七
(三二) 出罪方便(上)	七
(三三) 歸依方便(上)	七
(三四) 施身方便(上)	七
(三五) 發菩提心方便(上)	七
(三六) 隨喜方便(上)	六
(三七) 勸讚方便(上)	六
(三八) 奉請法身方便(上)	六
(三九) 迴向方便(上)	七
(四〇) 迴向法界(上)	七

(四)大輪明王(上).....	七
(四)佛眼母(上).....	六
(四)觀壇(上).....	六
(四)蓮花合掌(上).....	六
(四)蓮華縛(上).....	六
(四)蓮華解縛(上).....	六
(四)召無漏智(上).....	六
(四)堅固智(上).....	六
(四)三昧耶(上).....	六
(五)極喜三昧耶(上).....	六
(五)降三世(上).....	六
(五)蓮華三昧耶(上).....	六
(五)法輪(上).....	六
(五)大欲(上).....	六
(五)大樂不空(上).....	六
(五)召罪(上).....	六
(五)排罪(上).....	六
(五)慈無量(上).....	六
(五)悲無量(上).....	六
(五)喜無量(上).....	六
(五)捨無量(上).....	六
(五)轉法輪(上).....	六
(五)法螺(上).....	六
(五)被甲胃(上).....	六
(五)歡喜(上).....	六
(五)五智(上).....	六
(五)乳海(上).....	六
(五)妙高山(上).....	六
(五)輪圍山(上).....	六
(五)鈎索鎖鈴(上).....	六
(五)金剛手(上).....	六
(五)持華藏界(上).....	六
(五)大眞言王(上).....	六
(五)虛空藏普供養(上).....	六
(五)觀想金剛輪壇(上).....	六

(六)觀想五色(上).....	六
(七)遍一切處字輪頌前(上).....	六
(七)遍一切處字輪頌右(上).....	六
(七)遍一切處字輪頌後(上).....	六
(八)遍一切處字輪頌左(上).....	六
(八)遍一切處字輪口右(上).....	六
(八)遍一切處字輪口左(上).....	六
(八)遍一切處字輪口前分(上).....	六
(八)遍一切處字輪口後分(上).....	六
(八)菩提心三昧句(上).....	六
(八)菩提發心(上).....	六
(八)成菩提補闕(上).....	六
(八)寂靜涅槃(上).....	六
(八)文殊法句(上).....	六
(八)思惟佛力(上).....	六
(八)世尊迅疾持(上).....	六
(八)滿足一切智(上).....	六
(八)百光遍照如來(上).....	六
(八)如來方便遍法界無所不至(上).....	六
(八)百字成就(上).....	六
(八)遍智(上).....	六
(八)虛空明眼明妃(上).....	六
(八)尊那佛母(上).....	六
(八)動勇猛菩薩(上).....	六
(八)世尊大威德生身寶體佛(上).....	六
(八)世尊金剛不壞身開敷花王佛(上).....	六
(八)蓮花胎藏生身無量壽佛(上).....	六
(八)如來萬德莊嚴身天鼓普佛(上).....	六
(八)如來一切支分生(上).....	六
(八)普賢菩薩(上).....	六
(八)高貴王菩薩(上).....	六
(八)常喜菩薩(上).....	六
(八)普救菩薩(上).....	六
(八)持寶菩薩(上).....	六
(八)慈光菩薩(上).....	六

(二)智體菩薩(上).....	六
(二)常笑菩薩(上).....	六
(二)慈施菩薩(上).....	六
(二)普濟利菩薩(上).....	六
(二)觀因菩薩(上).....	六
(二)常應諸菩薩(上).....	六
(二)成智業菩薩(上).....	六
(二)怖護菩薩(上).....	六
(二)或牙菩薩(上).....	六
(二)顯勝菩薩(上).....	六
(二)一切菩薩補闕(上).....	六
(三)東方觀自在院觀自在菩薩(上).....	六
(三)多羅菩薩(上).....	六
(三)大毘俱胝菩薩(上).....	六
(三)大勢至菩薩(上).....	六
(三)耶輸陀羅菩薩(上).....	六
(三)白處尊菩薩(上).....	六
(三)馬首明王菩薩(上).....	六
(三)諸菩薩說(上).....	六
(三)金剛不可壞行境界(上).....	六
(三)諸奉教者(上).....	六
(三)金剛手院金剛手菩薩(上).....	六
(三)摩母計菩薩(上).....	六
(三)金剛針菩薩(上).....	六
(三)金剛鎖菩薩(上).....	六
(三)降三世(上).....	六
(三)一切持金剛(上).....	六
(三)金剛樂菩薩(上).....	六
(三)奉教者(上).....	六
(三)五大尊院般若波羅蜜多菩薩(上).....	六
(三)無礙力明妃(上).....	六
(三)不動尊(上).....	六
(三)三世勝金剛(上).....	六
(三)大威德金剛(上).....	六
(三)釋迦院釋迦牟尼佛(中).....	六

(一) 哭能忍母(中).....	101
(二) 毫相(中).....	101
(三) 白傘蓋佛頂(中).....	101
(四) 勝佛頂(中).....	101
(五) 最勝佛頂(中).....	101
(六) 光聚佛頂(中).....	101
(七) 除蓋障佛頂(中).....	101
(八) 廣生佛頂(中).....	101
(九) 發生佛頂(中).....	101
(十) 無邊音聲佛頂(中).....	101
(十一) 一切佛頂(中).....	101
(十二) 聲聞衆(中).....	101
(十三) 緣覺衆(中).....	101
(十四) 無能勝(中).....	101
(十五) 無能勝妃(中).....	101
(十六) 文殊院文殊菩薩(中).....	101
(十七) 光網菩薩(中).....	101
(十八) 無垢光菩薩(中).....	101
(十九) 計舍尼(中).....	101
(二十) 烏波計舍尼(中).....	101
(二十一) 仰怛囉蜜子(中).....	101
(二十二) 財慈蜜子(中).....	101
(二十三) 召請蜜子(中).....	101
(二十四) 不思議蜜子(中).....	101
(二十五) 除蓋障院除蓋障菩薩(中).....	101
(二十六) 除蓋障菩薩(中).....	101
(二十七) 施無畏菩薩(中).....	101
(二十八) 除一切惡趣菩薩(中).....	101
(二十九) 救護慈菩薩(中).....	101
(三十) 大慈生菩薩(中).....	101
(三十一) 悲旋潤菩薩(中).....	101
(三十二) 除一切熱惱菩薩(中).....	101
(三十三) 不思議慧菩薩(中).....	101
(三十四) 地祇院地祇菩薩(中).....	101
(三十五) 寶處尊菩薩(中).....	101

(一) 寶手菩薩(中).....	110
(二) 持地尊菩薩(中).....	110
(三) 寶印手菩薩(中).....	110
(四) 堅固意菩薩(中).....	110
(五) 虛空藏院虛空藏菩薩(中).....	110
(六) 布施波羅蜜多菩薩(中).....	110
(七) 淨戒波羅蜜多菩薩(中).....	110
(八) 安忍波羅蜜多菩薩(中).....	110
(九) 精進波羅蜜多菩薩(中).....	110
(十) 禪定波羅蜜多菩薩(中).....	110
(十一) 勝慧波羅蜜多菩薩(中).....	110
(十二) 方便波羅蜜多菩薩(中).....	110
(十三) 悲願波羅蜜多菩薩(中).....	110
(十四) 堅固力波羅蜜多菩薩(中).....	110
(十五) 寶智波羅蜜多菩薩(中).....	110
(十六) 虛空無垢菩薩(中).....	110
(十七) 虛空慧菩薩(中).....	110
(十八) 蓮華印菩薩(中).....	110
(十九) 清淨慧菩薩(中).....	110
(二十) 行慧菩薩(中).....	110
(二十一) 安住慧菩薩(中).....	110
(二十二) 出現智菩薩(中).....	110
(二十三) 持持菩薩(中).....	110
(二十四) 淨居自在天子(中).....	110
(二十五) 普花天子(中).....	110
(二十六) 光鬘天子(中).....	110
(二十七) 滿意天子(中).....	110
(二十八) 遍音天子(中).....	110
(二十九) 伊舍那天(中).....	110
(三十) 諸步多(中).....	110
(三十一) 帝釋天(中).....	110
(三十二) 持闍天王(中).....	110
(三十三) 日天子(中).....	110
(三十四) 摩利支菩薩(中).....	110
(三十五) 毘舍那天(中).....	110

(一) 日曜太陽(中).....	116
(二) 星明(中).....	116
(三) 光榮佛頂(中).....	116
(四) 月曜太陰(中).....	116
(五) 星明(中).....	116
(六) 最勝佛頂(中).....	116
(七) 火曜熒惑(中).....	116
(八) 星明(中).....	116
(九) 高勝佛頂(中).....	116
(十) 水曜辰星(中).....	116
(十一) 星明(中).....	116
(十二) 摧毀煩惱佛頂(中).....	116
(十三) 木曜歲星(中).....	116
(十四) 星明(中).....	116
(十五) 摧毀魔怨佛頂(中).....	116
(十六) 金曜太白(中).....	116
(十七) 星明(中).....	116
(十八) 白傘蓋佛頂(中).....	116
(十九) 土曜鎮星(中).....	116
(二十) 星明(中).....	116
(二十一) 普遍佛頂(中).....	116
(二十二) 難勝(中).....	116
(二十三) 星明(中).....	116
(二十四) 摧破業障佛頂(中).....	116
(二十五) 計部(中).....	116
(二十六) 星明(中).....	116
(二十七) 輪王佛頂(中).....	116
(二十八) 十二宮辰(中).....	116
(二十九) 梵王(中).....	116
(三十) 梵妃(中).....	116
(三十一) 諸乾闥婆王(中).....	116
(三十二) 諸阿修羅王(中).....	116
(三十三) 諸摩睺羅王(中).....	116
(三十四) 諸緊那羅王(中).....	116
(三十五) 諸人(中).....	116

(一六) 諸佛水(下).....	一五
(一七) 沐浴聖衆(下).....	一五
(一八) 臥座(下).....	一五
(一九) 不動尊(下).....	一五
(二〇) 金剛拍(下).....	一五
(二一) 被甲(下).....	一五
(二二) 降伏魔(下).....	一五
(二三) 東方變成無畏結護者(下).....	一五
(二四) 北方變成無畏結護者(下).....	一五
(二五) 西方變成無畏結護者(下).....	一五
(二六) 南方變成無畏結護者(下).....	一五
(二七) 無畏忍大護(下).....	一五
(二八) 無礙力明妃(下).....	一五
(二九) 結大界(下).....	一五
(三〇) 無礙力明妃(下).....	一五
(三一) 不可越守護門者(下).....	一五
(三二) 相向守護門者(下).....	一五
(三三) 祭香(下).....	一五
(三四) 燈(下).....	一五
(三五) 焚香(下).....	一五
(三六) 燈(下).....	一五
(三七) 諸食(下).....	一五
(三八) 蓮花部焚香(下).....	一五
(三九) 蓮花部散花(下).....	一五
(四〇) 蓮花部燈明(下).....	一五
(四一) 蓮花部燈香(下).....	一五
(四二) 大供養(下).....	一五
(四三) 虛空藏明妃普供養(下).....	一五
(四四) 蓮花部普供養(下).....	一五
(四五) 讚歎密語金剛薩埵攝授(下).....	一五
(四六) 讚歎密語金剛無上寶(下).....	一五
(四七) 讚歎密語金剛法歌詠(下).....	一五
(四八) 讚歎密語金剛事業(下).....	一五
(四九) 普讚歎(下).....	一五
(五〇) 三平等(下).....	一五

(五一) 法界生(下).....	一五
(五二) 金剛藏攝(下).....	一五
(五三) 如來甲冑(下).....	一五
(五四) 斷諸見(下).....	一五
(五五) 勝願吉祥法螺(下).....	一五
(五六) 吉祥願蓮花座(下).....	一五
(五七) 金剛髮(下).....	一五
(五八) 如來頂(下).....	一五
(五九) 如來頂相(下).....	一五
(六〇) 如來毫相(下).....	一五
(六一) 如來大鉢(下).....	一五
(六二) 如來施無畏(下).....	一五
(六三) 如來與願(下).....	一五
(六四) 如來悲生眼(下).....	一五
(六五) 如來索(下).....	一五
(六六) 如來心(下).....	一五
(六七) 如來腰(下).....	一五
(六八) 如來藏(下).....	一五
(六九) 如來圓光(下).....	一五
(七〇) 如來甲冑(下).....	一五
(七一) 如來舌相(下).....	一五
(七二) 如來語(下).....	一五
(七三) 如來牙(下).....	一五
(七四) 如來精說(下).....	一五
(七五) 如來十力(下).....	一五
(七六) 如來念處(下).....	一五
(七七) 一切法平等開悟(下).....	一五
(七八) 普賢如意珠(下).....	一五
(七九) 慈氏(下).....	一五
(八〇) 三世無礙力明妃(下).....	一五
(八一) 無能害力明妃(下).....	一五
(八二) 如來方便遍法界無所不至(下).....	一五
(八三) 滿足一切智(下).....	一五
(八四) 毫相(下).....	一五

(四六) 百光遍照如來(下).....	一五
(四七) 五部加持念珠(下).....	一五
(四八) 屬星加持(下).....	一五
(四九) 施十方加持(下).....	一五
(五〇) 奉送聖衆(下).....	一五

No. 3167

胎藏印圖 (二卷)

【圖像・七九】

① (H) Tai-shin-ku	
② (原) 京都仁和寺藏本	
③ (淨三業) (上).....	一五
④ (佛部) (上).....	一五
⑤ (蓮花部) (上).....	一五
⑥ (金剛部) (上).....	一五
⑦ (被甲) (上).....	一五
⑧ (加持香水) (上).....	一五
⑨ (加持供物) (上).....	一五
⑩ (覺金剛起) (上).....	一五
⑪ (入佛三昧耶) (上).....	一五
⑫ (法界生) (上).....	一五
⑬ (九方便) (上).....	一五
⑭ (轉法輪) (上).....	一五
⑮ (無動金剛成就明) (上).....	一五
⑯ (勸請并五寶虛空藏明妃三力偈) (上).....	一五
⑰ (五九重寶字觀) (上).....	一五
⑱ (遍觀) (上).....	一五
⑲ (地結) (上).....	一五
⑳ (四方結) (上).....	一五
㉑ (入佛三昧耶) (上).....	一五
㉒ (法界生) (上).....	一五
㉓ (轉法輪) (上).....	一五
㉔ (金剛觀) (上).....	一五
㉕ (字觀) (上).....	一五
㉖ (降三世) (上).....	一五
㉗ (不動) (上).....	一五

(六) 驚發地天(上)	一六
(七) 如來華(上)	一六
(八) 五輪觀(上)	一六
(九) 地輪(上)	一六
(一〇) 水輪(上)	一六
(一一) 火輪(上)	一六
(一二) 風輪(上)	一六
(一三) 空輪(上)	一六
(一四) 百光王(上)	一六
(一五) 滿足句(上)	一六
(一六) 器界觀(上)	一六
(一七) 五大印(上)	一六
(一八) 大海(上)	一六
(一九) 金龜(上)	一六
(二〇) 金剛手持花(上)	一六
(二一) 持花藏(上)	一六
(二二) 須彌山(上)	一六
(二三) 五色界道(上)	一六
(二四) 曼荼羅觀(上)	一六
(二五) 明妃并三力傷(上)	一六
(二六) 小金剛輪(上)	一六
(二七) 大鈎召(上)	一六
(二八) 入佛三昧耶(上)	一六
(二九) 不動(上)	一六
(三〇) 怖魔(上)	一六
(三一) 大界(上)	一六
(三二) 南方無垢忍大護(上)	一六
(三三) 東方無畏結護(上)	一六
(三四) 北方諸怖大護(上)	一六
(三五) 西方難降伏大護(上)	一六
(三六) 虛空觀(上)	一六
(三七) 火院(上)	一六
(三八) 大三昧耶(上)	一六
(三九) 天觀伽(上)	一六
(四〇) 花座(上)	一六

(六一) 振鈴(上)	一六
(六二) 自在天(下)	一六
(六三) 普花天子(下)	一六
(六四) 光曜天子(下)	一六
(六五) 滿意天子(下)	一六
(六六) 遍音聲天(下)	一六
(六七) 地天(下)	一六
(六八) 火天(下)	一六
(六九) 縛斯(下)	一六
(七〇) 阿跋哩(下)	一六
(七一) 尼哩雅(下)	一六
(七二) 嬌答摩(下)	一六
(七三) 藥囉伽(下)	一六
(七四) 焰魔但茶(下)	一六
(七五) 焰魔妃(下)	一六
(七六) 暗夜天(下)	一六
(七七) 嚧達羅(下)	一六
(七八) 梵天明妃(下)	一六
(七九) 嬌束離摩底(下)	一六
(八〇) 那羅延后(下)	一六
(八一) 焰魔七母(下)	一六
(八二) 遮文茶(下)	一六
(八三) 涅哩底(下)	一六
(八四) 那羅延(下)	一六
(八五) 難陀婆羅陀(下)	一六
(八六) 商羯羅(下)	一六
(八七) 商羯羅后(下)	一六
(八八) 商羯羅妃(下)	一六
(八九) 梵天(下)	一六
(九〇) 月天(下)	一六
(九一) 日天(下)	一六
(九二) 毗耶毘耶(下)	一六
(九三) 風天(下)	一六
(九四) 妙音天(下)	一六
(九五) 諸龍(下)	一六

(九六) 阿修羅(下)	一六
(九七) 乾闥婆(下)	一六
(九八) 一切樂天(下)	一六
(九九) 樂叉女(下)	一六
(一〇〇) 昆舍遮(下)	一六
(一〇一) 比舍智(下)	一六
(一〇二) 一切執曜(下)	一六
(一〇三) 一切宿(下)	一六
(一〇四) 諸羅刹(下)	一六
(一〇五) 諸茶吉尼(下)	一六
〔四攝〕	
(一〇六) 鈎(下)	一六
(一〇七) 索(下)	一六
(一〇八) 鎖(下)	一六
(一〇九) 鈴(下)	一六
〔五供〕	
(一一〇) 茶(下)	一六
(一一一) 華(下)	一六
(一一二) 焚(下)	一六
(一一三) 飲(下)	一六
(一一四) 燈(下)	一六

金剛界印圖 (二卷)

〔圖像二〇〕

No. 3158

①〔日〕Kon-go-kai-in

②〔原〕京都仁和寺藏本

③〔三〕金觀(上)

(一) 淨三業(上)

(二) 偈(上)

(三) 佛部(上)

(四) 蓮花部(上)

(五) 金剛部(上)

(六) 被甲(上)

(七) 加持香水(上)

(八) 加持供物(上)

(一〇)寶字觀(上).....	三六	(四)成菩提(上).....	三二	(六)小金剛輪(上).....	三八
(一一)淨地(上).....	三六	(五)五相成身(上).....	三三	(七)菩薩讚(上).....	三八
(一二)淨身(上).....	三六	(六)烏瑟尼(上).....	三三	(八)開門(上).....	三八
(一三)佛部心(上).....	三七	(七)螺髻(上).....	三三	(九)辟白(上).....	三八
(一四)蓮華部心(上).....	三七	(八)毫相藏(上).....	三三	(一〇)送車輪(上).....	三九
(一五)金剛部心(上).....	三七	(九)寶冠(上).....	三三	(一一)請車輪(上).....	三九
(一六)被甲(上).....	三七	(四)佛加持.....	三三	(一二)大鈎召(上).....	三九
(一七)觀佛(上).....	三七	(五)不動佛(上).....	三三	(一三)金剛王(上).....	三九
(一八)驚覺(上).....	三八	(六)寶生尊(下).....	三三	(一四)降三世(上).....	三九
(一九)四禮(上).....	三八	(七)無量壽(上).....	三四	(一五)虛空網(上).....	三九
(二〇)金剛持遍禮(上).....	三八	(八)不空成就(上).....	三四	(一六)火院(上).....	三九
(二一)五悔發願五大願等(上).....	三八	(五)佛護頂.....	三四	(一七)大三昧耶(上).....	三九
(二二)普供養(上).....	三八	(六)遍照尊(上).....	三四	(一八)闍伽(上).....	三九
(二三)三力偈(上).....	三八	(七)四佛(上).....	三四	(一九)花座(上).....	三九
(二四)無量觀(上).....	三八	(八)四佛發誓(上).....	三四	(二〇)讚(上).....	三九
(二五)勝心(上).....	三八	(九)甲冑(上).....	三四	(四)攝.....	三九
(二六)大金剛輪(上).....	三八	(一〇)結臂(上).....	三五	(五)樂(上).....	三九
(二七)地界(上).....	三八	(一一)拍掌(上).....	三五	(六)樂(上).....	三九
(二八)空剛輪(上).....	三九	(一二)現身(上).....	三五	(七)鈴(上).....	三九
(二九)金剛眼(上).....	三九	(一三)見智身(上).....	三五	(八)拍掌(上).....	三九
(三〇)金剛合掌(上).....	三九	(一四)四明(上).....	三五	(九)攝鈴(上).....	三九
(三一)金剛縛(上).....	三九	(一五)成佛(上).....	三五	(四)樂會.....	三九
(三二)開心(上).....	三九	(一六)器界觀(上).....	三六	(一〇)大日(下).....	三九
(三三)入智(上).....	三九	(一七)空輪(上).....	三六	(一一)阿闍(下).....	三九
(三四)合智(上).....	三九	(一八)風輪(上).....	三六	(一二)寶生(下).....	三九
(三五)普賢三昧耶(上).....	四〇	(一九)火輪(上).....	三六	(一三)無量壽(下).....	三九
(三六)極喜三昧耶(上).....	四〇	(二〇)水輪(上).....	三六	(一四)不空成就(下).....	三九
(三七)降三世(上).....	四〇	(二一)地輪(上).....	三六	(一五)四波羅蜜(下).....	三九
(三八)蓮華三昧耶(上).....	四〇	(二二)大海(上).....	三七	(一六)金剛薩埵(下).....	三九
(三九)結法輪(上).....	四〇	(二三)七金山(上).....	三七	(一七)金剛王(下).....	三九
(四〇)大欲(上).....	四〇	(二四)金龜(上).....	三七	(一八)金剛愛(下).....	三九
(四一)大樂不空心(上).....	四〇	(二五)三層蓮臺(上).....	三七	(一九)金剛喜(下).....	三九
(四二)名罪(上).....	四〇	(二六)妙高山(上).....	三七	(二〇)金剛寶(下).....	三九
(四三)懺罪(上).....	四〇	(二七)道場觀(上).....	三七	(二一)金剛光(下).....	三九
(四四)業障除(上).....	四〇	(二八)大虛空藏(上).....	三八		

(三三) 普供養(下).....	三三
(三四) 三力祈願禮佛(下).....	三四
(三五) 本尊觀(下).....	三五
(三六) 本尊加持(下).....	三六
(三七) 百字明(下).....	三七
(三八) 法界三昧觀(下).....	三八
(三九) 本尊加持(下).....	三九
(四〇) 佛眼(下).....	四〇
(四一) 三昧耶拳(下).....	四一
(四二) 轉摩(下).....	四二
(四三) 奉送(下).....	四三
(四四) 寶三昧耶(下).....	四四

No. 3169

印圖 (一卷)

〔圖像八六圖〕

0〔日〕 Inzan	〇
0〔原〕京都高山寺藏本	〇
6〔一〕清三葉	一
(一) 普請	一
(二) 千手護身	二
(三) 如意輪菩薩護身	三
(四) 不動尊護身	四
(五) 識界罪滅	五
(六) 欲界罪滅	六
(七) 三業罪皆消	七
(八) 三三三十方諸佛勸請	八
(九) 三三三十方諸佛勸請	九
(一〇) 三三三十方諸佛勸請	一〇
(一一) 三三三十方諸佛勸請	一一
(一二) 三三三十方諸佛勸請	一二
(一三) 三三三十方諸佛勸請	一三
(一四) 三三三十方諸佛勸請	一四
(一五) 三三三十方諸佛勸請	一五
(一六) 三三三十方諸佛勸請	一六
(一七) 三三三十方諸佛勸請	一七
(一八) 三三三十方諸佛勸請	一八
(一九) 三三三十方諸佛勸請	一九
(二〇) 三三三十方諸佛勸請	二〇

(二一) 如來妙色身.....	二一
(二二) 千手千眼觀世音.....	二二
(二三) 日夜呪願.....	二三
(二四) 初夜呪願.....	二四
(二五) 半夜呪願.....	二五
(二六) 晨朝呪願.....	二六
(二七) 後夜呪願.....	二七
(二八) 日中呪願.....	二八
(二九) 南無清淨法界體性智.....	二九
(三〇) 南無金剛堅固圓鏡智.....	三〇
(三一) 南無福德莊嚴平等智.....	三一
(三二) 南無智慧莊嚴觀察智.....	三二
(三三) 南無作變化身成所智.....	三三
(三四) 南無陀落山觀音寶塔.....	三四
(三五) 南無觀音本體已成已覺.....	三五
(三六) 南無千手千眼大悲者.....	三六
(三七) 南無如意之手總財寶.....	三七
(三八) 南無縹素之手得安穩.....	三八
(三九) 南無寶鉢之手療諸病.....	三九
(四〇) 南無寶劍之手除鬼魅.....	四〇
(四一) 南無跋折羅手降大魔.....	四一
(四二) 南無金剛杵手摧怨敵.....	四二
(四三) 南無施無畏手離怖畏.....	四三
(四四) 南無日摩尼手離闇闇.....	四四
(四五) 南無月摩尼手除惱病.....	四五
(四六) 南無寶弓之手榮官職.....	四六
(四七) 南無寶箭之手逢導友.....	四七
(四八) 南無楊柳之手治萬病.....	四八
(四九) 南無白拂之手除障難.....	四九
(五〇) 南無胡瓶之手和眷屬.....	五〇
(五一) 南無粉拂之手除愚昧.....	五一
(五二) 南無鉞斧之手離官難.....	五二
(五三) 南無玉環之手多僕使.....	五三
(五四) 南無白蓮華手滿功德.....	五四
(五五) 南無青蓮花手生淨土.....	五五

(五六) 南無寶鏡之手開慧眼.....	五六
(五七) 南無紫蓮華手見諸佛.....	五七
(五八) 南無寶鏡之手得伏藏.....	五八
(五九) 南無五色雲手得仙道.....	五九
(六〇) 南無鐔持之手生梵天.....	六〇
(六一) 南無紅蓮華手生天宮.....	六一
(六二) 南無戟鞘之手除逆賊.....	六二
(六三) 南無寶螺之手呼天神.....	六三
(六四) 南無寶珠之手令鬼神.....	六四
(六五) 南無寶珠之手授佛手.....	六五
(六六) 南無寶鐔之手贊佛聲.....	六六
(六七) 南無寶印之手寶印.....	六七
(六八) 南無鐵鈎之手龍神護.....	六八
(六九) 南無錫杖之手慈悲護.....	六九
(七〇) 南無合掌之手為敬愛.....	七〇
(七一) 南無化佛之手值常佛.....	七一
(七二) 南無寶殿之手不胎藏.....	七二
(七三) 南無寶經典手廣多聞.....	七三
(七四) 南無金剛輪之手不退轉.....	七四
(七五) 南無頂上之手得授記.....	七五
(七六) 南無補陀之手成五數.....	七六
(七七) 南無普聞無數諸三昧.....	七七
(七八) 南無千眼照見千手護持.....	七八
(七九) 南無四十之手新願.....	七九
(八〇) 南無面大悲者.....	八〇
(八一) 南無大悲護念成所願.....	八一
(八二) 南無大悲觀世音願我速知一切法.....	八二
(八三) 南無大悲觀世音願我早得智慧眼.....	八三
(八四) 南無大悲觀世音願我速度一切業.....	八四
(八五) 南無大悲觀世音願我早得善方便.....	八五
(八六) 南無大悲觀世音願我速乘般若船.....	八六
(八七) 南無大悲觀世音願我早得越苦海.....	八七
(八八) 南無大悲觀世音願我速得戒口導.....	八八
(八九) 南無大悲觀世音願我早赴涅槃山.....	八九
(九〇) 南無大悲觀世音願我速會無為舍.....	九〇

- (八)南無大悲觀世音願我早同法性身……………三六
 (九)我若向刀山刀山自撲口等……………三六
 (十)南無神呪無礙大悲心陀羅尼……………三六
 (十一)南無神呪圓滿能救苦陀羅尼……………三七
 (十二)南無神呪廣大延壽陀羅尼……………三七
 (十三)南無神呪圓滿破業障陀羅尼……………三七
 (十四)南無神呪圓滿隨心自在陀羅尼呪……………三七
 (十五)南無神呪威力四百四病消滅陀羅尼呪……………三七
 (十六)南無觀世音菩薩過去淨土住……………三六
 (十七)南無觀世音菩薩現在淨土住……………三六
 (十八)南無觀世音菩薩未來淨土住……………三六
 (十九)南無十一面大悲者……………三六
 (二十)南無當前三面慈悲相……………三六
 (二十一)南無前二慈面求如意……………三六
 (二十二)南無前□面除鬼病……………三六
 (二十三)南無左邊三面瞋怒相……………三六
 (二十四)南無左邊三面伏怨賊……………三六
 (二十五)南無右邊三面白牙相……………三六
 (二十六)南無當後一面發笑相……………三六
 (二十七)南無頂上一面如來相……………三六
 (二十八)南無頂上佛面除疾病……………三六
 (二十九)南無最上佛面願滿足……………三六
 (三十)南無諸頭冠中住佛身……………三六

No. 3170

印圖 (一卷)

【圖像八三】

- ①【H】Inzu
 ②【原】文久二年京都都高山寺藏本
 ③【觀音護身印】……………三三
 (一)佛心印……………三三
 (二)一切佛心印……………三三
 (三)佛頂印……………三三
 (四)佛劍印……………三三
 (五)佛牙印……………三三

- (七)未詳……………三三
 (八)地藏菩薩印……………三三
 (九)佛頂印……………三三
 (十)轉運牟尼金輪佛頂印……………三三
 (十一)第一頂佛印……………三三
 (十二)佛頂印……………三三
 (十三)佛頂印……………三三
 (十四)眉間豎相……………三三
 (十五)佛心……………三三
 (十六)般若身印……………三三
 (十七)般若使者……………三三
 (十八)月……………三三
 (十九)觀音母心……………三三
 (二十)星……………三三
 (二十一)香爐印……………三三
 (二十二)觀音心……………三三
 (二十三)觀音母心……………三三
 (二十四)不空觀音案……………三三
 (二十五)四臂觀音身……………三三
 (二十六)六臂觀身……………三三
 (二十七)六臂頭……………三三
 (二十八)九臂頭……………三三
 (二十九)九臂口牙……………三三
 (三十)三眼十二臂……………三三
 (三十一)阿彌陀身……………三三
 (三十二)十二臂身……………三三
 (三十三)法輪……………三三
 (三十四)金剛……………三三
 (三十五)佛金剛心一切蛇蟲諸毒……………三三
 (三十六)龍王乞雨……………三三
 (三十七)佛眼……………三三
 (三十八)摩羅羅……………三三
 (三十九)般若心……………三三
 (四十)一切佛心……………三三
 (四十一)觀音三昧心……………三三

- (四)佛心三昧……………三六
 (五)觀音三昧一切見……………三六
 (六)四臂月觀音心……………三六
 (七)觀音心……………三六
 (八)觀音隨心……………三六
 (九)一切供養……………三六
 (十)馬頭觀音一切鬼……………三六
 (十一)未詳……………三六
 (十二)金剛三昧王……………三六
 (十三)金剛王除一切時氣病……………三六
 (十四)未詳……………三六
 (十五)未詳……………三六
 (十六)金剛商羯羅頭……………三六
 (十七)解脫……………三六
 (十八)一切供養……………三六
 (十九)金剛劍……………三六
 (二十)縛一切鬼……………三六
 (二十一)縛一切鬼……………三六
 (二十二)金剛鈎……………三六
 (二十三)縛鬼……………三六
 (二十四)達摩折迦羅結達摩(轉法輪印)……………三六
 (二十五)毘羅迦羅奴烏瑟(十方如來頂印)……………三六
 (二十六)帝珠羅勢(光明取佛印)……………三六
 (二十七)多他伽都達摩慈慈致(如來法接印)……………三六
 (二十八)摩訶闍耶此達摩(最勝印)……………三六
 (二十九)多他伽多拔折羅迦(如來取支節印)……………三六
 (三十)拔折羅支那(如來金剛相印)……………三六
 (三十一)阿利耶婆伽吉底迦(觀音施樂音印)……………三六
 (三十二)阿利耶婆伽吉底迦(觀音極音印)……………三六
 (三十三)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (三十四)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (三十五)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (三十六)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (三十七)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (三十八)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (三十九)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十一)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十二)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十三)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十四)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十五)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十六)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十七)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十八)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (四十九)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十一)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十二)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十三)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十四)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十五)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十六)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十七)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十八)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (五十九)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十一)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十二)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十三)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十四)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十五)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十六)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十七)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十八)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (六十九)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十一)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十二)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十三)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十四)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十五)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十六)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十七)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十八)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (七十九)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十一)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十二)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十三)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十四)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十五)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十六)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十七)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十八)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (八十九)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十一)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十二)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十三)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十四)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十五)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十六)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十七)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十八)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (九十九)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六
 (一百)多他伽多拔折羅(如來金剛印)……………三六

(七) 少伽拔(如來能消一切惡毒印).....	三三
(八) 薩摩首羅(大門在天菩薩).....	三三
(九) 悉都烏瑟尼沙(如來清涼頂印).....	三三
(一〇) 怛他伽都瑟尼沙(如來光取印).....	三六
(一一) 怛他伽都瑟尼沙(清淨印).....	三六
(一二) 怛他伽都瑟尼沙(如來無見頂印).....	三六
(一三) 步醯利(大佛心印).....	三六
(一四) 怛他伽都囉吉那(佛眼光印).....	三六
(一五) 佛心印.....	三六
(一六) 怛他伽都烏那(佛肩間象相印).....	三七
(一七) 波若波羅蜜根本印.....	三七
(一八) 三摩耶達達羅(佛平等印).....	三七
(一九) 波若波羅蜜多便印.....	三八
(二〇) 薩婆波、又炎波.....	三八
(二一) 戰達羅達達羅(月印).....	三八
(二二) 摩利支印.....	三八
(二三) 觀音印.....	三九
(二四) 捨囉入多囉那又多囉(足).....	三九
(二五) 阿經底達達羅(日佛生宿印).....	三九
(二六) 觀音上心印.....	三九
(二七) 觀音三昧印.....	三九
(二八) 阿基却波舍心願利多耶羅(不空續索觀音心印).....	三九
(二九) 阿基却波舍摩呵達達羅(蜜六眼觀音印).....	三九
(三〇) 薩波尼沙訶羅(消毒印).....	三九
(三一) 阿基却波舍.....	三九
(三二) 駄波陀舍曇闍達達羅(十二臂觀音印).....	三九
(三三) 駄波陀舍曇闍達達羅(十二手觀音板印).....	三九
(三四) 十二手觀音重護身印.....	三九
(三五) 烏羅、又、護身印.....	三九
(三六) 彌陀佛印.....	三九
(三七) 駄波陀舍曇闍(十八臂觀音頂印).....	三九
(三八) 阿摩駄羅基羅達達羅(觀音隨心印).....	三九
(三九) 毘羅俱底(觀音頂印).....	三九
(四〇) 烏波羅利駄耶(觀音隨心印).....	三九

(一一) 伊迦陀舍施羅(十一面觀音印).....	三三
(一二) 馬頭觀音印.....	三三
(一三) 阿摩駄羅利陀耶(觀音心印).....	三三
(一四) 跋折羅基羅闍羅(金剛王印).....	三三
(一五) 何耶吉利縛失何(馬頭觀音印).....	三三
(一六) 跋折羅吉利縛悉地迦羅(金剛吉利印).....	三三
(一七) 跋折羅三摩耶阿根(金剛根印).....	三三
(一八) 跋折羅阿三摩耶(似若茶利開手印).....	三三
(一九) 摩羅跋折羅基羅闍(金剛母印).....	三三
(二〇) 跋折羅那闍(金剛前印).....	三三
(二一) 金剛阿蜜利陀若茶利護身印.....	三三
(二二) 跋折羅基羅持錫羅(金剛持印).....	三三
(二三) 跋折羅基羅齊(金剛渴印).....	三三
(二四) 跋折羅什波羅彌(馬頭觀音印).....	三三
(二五) 遮都摩訶馬羅闍(四天王印).....	三三
(二六) 烏瑟那那達達羅(除星那夜迦印).....	三三
(二七) 跋折羅波羅彌波羅迦羅(金剛王結四方印).....	三三
(二八) 跋折羅那闍(金剛結上方印).....	三三
(二九) 薩波摩陀薩達那乾陀(供養一切佛菩薩客印).....	三三
(三〇) 阿蜜利多若茶利印.....	三三
(三一) 跋折羅伽羅訶達村賴.....	三三
(三二) 跋折羅伽羅訶達村賴.....	三三
(三三) 未詳.....	三三
(三四) 未詳.....	三三
(三五) 未詳.....	三三
(三六) 護印達達羅(大頭金剛護身印).....	三三

十指異名 (一紙) [圖像・別紙・三九一・三九二]

No. 3171

○(日) Jashimyo

○(原) 建久九年爲京都高山寺藏本

No. 3172

胎・金・護
八印圖 (二卷) [圖像・三六六]

○(日) Takon-go-jō-hachi-in-zu	
○(原) 安永八年刊本	
○(胎藏界印圖)	
(一) 遣除毘那夜迦印.....	三九
(二) 加持供物刀印.....	三九
(三) 唱禮.....	三九
(四) 普覺.....	三九
(五) 作禮方便.....	三九
(六) 出罪方便.....	三九
(七) 普印下背間.....	三九
(八) 施身方便.....	三九
(九) 發心方便.....	三九
(一〇) 奉請方便.....	三九
(一一) 入佛三昧耶.....	三九
(一二) 法界生.....	三九
(一三) 轉法輪.....	三九
(一四) 甲冑.....	三九
(一五) 觀羅字.....	三九
(一六) 無著忍.....	三九
(一七) 驚發地神.....	三九
(一八) 地神持次第.....	三九
(一九) 震澤.....	三九
(二〇) 持地偶.....	三九
(二一) 召請地天.....	三九
(二二) 法界生.....	三九
(二三) 地輪.....	三九
(二四) 水輪.....	三九
(二五) 火輪.....	三九
(二六) 風輪.....	三九
(二七) 空輪.....	三九
(二八) 十二支句.....	三九
(二九) 心懺無生句.....	三九
(三〇) 大慈刀.....	三九
(三一) 法螺.....	三九
(三二) 如來頂.....	三九

四一 續大正新脩大藏經勘同目錄(三七)

(三七) 加持珠	三三
(三八) 淨珠	三三
(三九) 正念珠	三三
(四〇) 還念珠	三三
(四一) 部母印	三三
(四二) 平指脇名	三三
(附) 四度法要集	

(一) 十八道初行表白	三三
(二) 十八道初行結願作法	三三
(三) 胎藏界初行表白	三三
(四) 胎藏界結願作法	三三
(五) 金剛界初行表白	三三
(六) 金剛界結願作法	三三
(七) 護摩初行表白	三三
(八) 護摩結願作法	三三
(九) 破壇作法	三三
(一〇) 廣野神供作法	三三
(一一) 護摩卷數案文	三三
(一二) 擇地	三三
(一三) 入關法	三三
(一四) 分土加持洗淨	三三
(一五) 沐浴	三三
(一六) 護摩作壇略作法	三三
(一七) 共誦法	三三
(一八) 起座法	三三

No. 3173 不動立印像畫圖 (一卷) 【圖像・三三】

○(日) Fu-do-yō-in-gwa-zu

○(原) 享和元年寫東京田島德音藏本

No. 3174 手印圖 (一卷) 【圖像・三三】

○(日) Shu-in-za

○(原) 寛文九年刊本

●(一) 胎藏界(上)	三三
(二) 不動十四根本印(上)	三三
(三) 金剛界(下)	三三
(四) 十八道(下)	三三

No. 3175 四種壇法 (一卷) 【圖像・三三】

○(日) Shi-shū-dan-po

○(原) 延長七年寫滋賀石山寺藏本

No. 3176 護摩壇圖 (一卷) 【圖像・三三】

○(日) Goma-tō-zu

○(原) 永久元年宗範寫京都東寺觀智院藏本

●(一) 息災壇	三三
(二) 救災壇	三三
(三) 降伏壇	三三
(四) 金剛忿怒一切火壇	三三
(五) 息災壇	三三
(六) 救災壇	三三
(七) 降伏壇	三三
(八) 救災壇	三三
(九) 延命壇	三三

No. 3177 法勝寺圓堂壇樣 (一紙) 【圖像・別紙・三三】

○(日) Hō-shō-ji-en-dō-dan-yō

○(原) 久安六年寫滋賀石山寺藏本

No. 3178 諸壇圖 (一卷) 【圖像・三三】

○(日) Shō-dan-zu

○(原) 京都高山寺藏本

●(一) 息災火壇	三三
(二) 金剛救災火壇	三三

(三) 金剛忿怒降伏一切火壇	三三
(四) 金剛延命增福火壇	三三
(五) 金剛鈎召火壇	三三

No. 3179 四種草茶圖 (一卷) 【圖像・三三】

○(日) Shi-shō-kan-da-zu

○(原) 滋賀石山寺藏本

●(一) 息災	三三
(二) 增益	三三
(三) 降伏	三三
(四) 救災	三三
(五) 息災	三三
(六) 增益	三三
(七) 降伏	三三
(八) 鈎召	三三
(九) 救災	三三
(一〇) 延命	三三
(一一) 護摩壇契印	三三
(一二) 護摩壇契印	三三
(一三) 護摩壇契印	三三
(一四) 護摩壇契印	三三
(一五) 護摩壇契印	三三
(一六) 護摩壇契印	三三
(一七) 護摩壇契印	三三
(一八) 護摩壇契印	三三
(一九) 息災	三三
(二〇) 增益	三三
(二一) 降伏	三三
(二二) 鈎召	三三
(二三) 降伏	三三
(二四) 鈎召	三三
(二五) 救災	三三
(二六) 增益	三三

(一)息災	四三
(二)敬愛	四四
(三)降伏	四五
(四)延命	四六
(五)鈎召	四七

No. 3189

大日經護摩壇樣等石山寺本(一卷)

(圖像・四二)

①(日) Dai-nichi-kyō-go-ma-dan-yō-to	
②日本(貞元—永承) A.D. 977—1049 皇慶撰	
③(原) 仁平二年寫滋賀石山寺藏本	
④一 大日經護摩壇樣	四〇
(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)降伏壇	四四
(四)敬愛壇	四五
⑤一 建立護摩壇樣	四六
(一)息災壇	四七
(二)增益壇	四八
(三)降伏壇	四九
(四)敬愛壇	五〇
(五)延命壇	五一
(六)鈎召壇	五二
(七)延命壇	五三

No. 3181
護摩壇樣抄 觀智院本(一卷) (圖像・四二)

①(日) Go-ma-dan-yō-shō	
②日本(貞元—永承) A.D. 977—1049 皇慶抄	
③(原) 京都東寺觀智院藏本	
④一 大日經護摩壇樣	四〇
(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)降伏壇	四四
(四)敬愛壇	四五
⑤一 建立護摩壇樣	四六
(一)息災壇	四七
(二)增益壇	四八
(三)降伏壇	四九
(四)敬愛壇	五〇
(五)延命壇	五一
(六)鈎召壇	五二
(七)延命壇	五三

(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)降伏壇	四四
(四)敬愛壇	四五
⑤一 建立護摩壇樣	四六
(一)息災壇	四七
(二)增益壇	四八
(三)降伏壇	四九
(四)敬愛壇	五〇
(五)延命壇	五一
(六)鈎召壇	五二
(七)延命壇	五三

No. 3182
大日經護摩壇樣等 高山寺本(一卷)

(圖像・四二)

①(日) Dai-nichi-kyō-go-ma-dan-yō-to	
②日本(貞元—永承) A.D. 977—1049 皇慶撰	
③(原) 京都東寺觀智院藏本	
④一 大日經護摩壇樣	四〇
(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)降伏壇	四四
(四)敬愛壇	四五
⑤一 建立護摩壇樣	四六
(一)息災壇	四七
(二)增益壇	四八
(三)降伏壇	四九
(四)敬愛壇	五〇
(五)延命壇	五一
(六)鈎召壇	五二
(七)延命壇	五三

①(日) Dai-nichi-kyō-go-ma-dan-yō-to	
②日本(貞元—永承) A.D. 977—1049 皇慶撰	
③(原) 京都東寺觀智院藏本	
④一 大日經護摩壇樣	四〇
(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)降伏壇	四四
(四)敬愛壇	四五
⑤一 建立護摩壇樣	四六
(一)息災壇	四七
(二)增益壇	四八
(三)降伏壇	四九
(四)敬愛壇	五〇
(五)延命壇	五一
(六)鈎召壇	五二
(七)延命壇	五三

①(原) 京都高山寺藏本	四〇
②一 大日經護摩壇樣	四一
(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)降伏壇	四四
(四)敬愛壇	四五
③一 建立護摩壇樣	四六
(一)息災壇	四七
(二)增益壇	四八
(三)降伏壇	四九
(四)敬愛壇	五〇
(五)延命壇	五一
(六)鈎召壇	五二
(七)延命壇	五三

No. 3183

護摩壇圖樣(一卷)

(圖像・四二)

①(日) Go-ma-dan-zu-yō	
②日本(長保—治曆) A.D. 1000—1065 覺源撰	
③(原) 京都高山寺藏本	
④一 護摩壇軌說	四〇
(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)調伏壇	四四
(四)鈎召壇	四五
(五)敬愛壇	四六
(六)金剛延命壇	四七
⑤一 或本	四八
(一)敬愛壇	四九
(二)息災壇	五〇
(三)增益壇	五一
(四)調伏壇	五二
(五)鈎召壇	五三
(六)延命壇	五四
(七)延命壇	五五

No. 3184

息災調伏延命壇圖樣(一卷) (圖像・四二)

(一)息災壇	四二
(二)增益壇	四三
(三)調伏壇	四四
(四)鈎召壇	四五
(五)敬愛壇	四六
(六)金剛延命壇	四七
⑤一 或本	四八
(一)敬愛壇	四九
(二)息災壇	五〇
(三)增益壇	五一
(四)調伏壇	五二
(五)鈎召壇	五三
(六)延命壇	五四
(七)延命壇	五五

①〔日〕Sokusai-chō-bukai-en-iei-lan-zu-yō

①〔原〕京都高山寺藏本

②一境撰儀軌說

(一)息災

(二)增益

(三)調伏

(四)鈎召

(五)敬愛

(六)金剛延命

二 或本

(七)敬愛

(八)息災

(九)增益

(十)調伏

(十一)鈎召樣敷一

(十二)鈎召樣敷二

(十三)鈎召樣敷三

(十四)延命

No. 3185

護摩壇樣 (一卷)

〔圖像六五三〕

①〔日〕Go-ma-dan-yō

①〔原〕建仁二年京都高山寺藏本

②(一)息災壇圖

(二)息災壇圖 又樣

(三)增益壇圖

(四)增益壇圖 又樣

(五)敬愛壇圖

(六)敬愛壇圖 又樣

(七)降伏壇圖

(八)降伏壇圖 又樣

(九)鈎召壇圖

(十)鈎召壇圖 又樣

(十一)延命壇圖

(十二)延命壇圖 又樣

No. 3186

軍茶事 (一卷)

〔圖像六五三〕

①〔日〕Gun-da-no-koto

①〔原〕滋賀石山寺藏本

②一瑜伽軌

(一)息災

(二)增益

(三)降伏

(四)鈎召

(五)敬愛

(六)延命

二 建立軌

(七)息災

(八)增益

(九)敬愛

(十)降伏

三 烏羽流儀軌

(一)息災

(二)增益

(三)敬愛

(四)降伏

四 一字佛頂經

(一)息災

(二)增益

(三)降伏

No. 3187

爐形事 (一卷)

〔圖像六五三〕

①〔日〕Rō-gyō-no-koto

①〔原〕滋賀石山寺藏本

②一十一面軌

(一)敬愛

二 火呼軌

(一)息災

(二)增益

(三)降伏

(四)敬愛

三 尊勝軌

(一)息災

(二)增益

(三)降伏

No. 3188

三 念誦結護法

(一)敬愛

四 半梨曼荼羅呪經

(一)息災

(二)增益

(三)敬愛

(四)降伏

七 瑜伽大教王經

(一)息災

(二)降伏

(三)增益

(四)敬愛

八 祕要靈潤法

(一)息災

(二)增益

(三)降伏

(四)敬愛

(五)鈎召

(六)延命

(七)敬愛

(八)降伏

(九)鈎召

(十)延命

(十一)敬愛

(十二)降伏

(十三)鈎召

(十四)延命

(十五)敬愛

(十六)降伏

(十七)鈎召

(十八)延命

(十九)敬愛

(二十)降伏

(二十一)鈎召

(二十二)延命

(二十三)敬愛

(二十四)降伏

(二十五)鈎召

(二十六)延命

(二十七)敬愛

(二十八)降伏

(一〇)合壇	五六五
略出經	五六四
(二)息災	五六六
大日經	五六七
(三)息災	五六八

No. 3188

護摩壇圖(一卷)

〔圖像六五〕

①〔日〕Go-ma-dan-zu

②〔原〕文和三年賢覺寫京都東寺觀智院藏本

③〔一〕息災壇	五六六
(一)息災壇	五六六
(二)增益壇	五六八
(三)增益壇	五六八
(四)增益壇	五六八
(五)調伏壇	五六八
(六)調伏壇	五六八
(七)調伏壇	五六八
(八)調伏壇	五六八
(九)調伏壇	五六八
(一〇)敬愛壇	五六八
(一一)敬愛壇	五六八
(一二)延命壇	五六八
(一三)延命壇	五六八

No. 3189

成菩提集

〔圖像六六〕

①〔日〕Jo-bo-daisha

②〔日本〕(一嘉保四A.D. 1094)永範類聚

③〔原〕滋賀縣山文庫淨土院藏本

④〔佛部〕

(一)大目	五六九
(二)釋迦	五六九
(三)藥師佛七佛	五六九
(四)阿彌陀	五六九
(五)維摩	五六九
(六)一字金輪	五六九
(七)佛眼	五六九
(八)燃燈光	五六九
(九)阿闍	五六九
(一〇)延命	五六九

(二)無量壽決定如來目(二)定光目

〔菩薩部〕

(三)普賢(三上)	五六九
(四)文殊(三上)	五六九
(五)六觀音(三上)	五六九
(六)聖觀音(三上)	五六九
(七)千手(三上)	五六九
(八)馬頭(三上)	五六九
(九)十一面(三上)	五六九
(一〇)不空滿索(三上)	五六九
(一一)准提(三上)	五六九
(一二)如意輪(三上)	五六九
(一三)白處尊(三上)	五六九
(一四)白衣大白衣(三上)	五六九
(一五)白身大明白身(三上)	五六九
(一六)蓮衣(三上)	五六九
(一七)毘俱胝(三上)	五六九
(一八)多羅尊(三上)	五六九
(一九)耶輸陀羅(三上)	五六九
(二〇)康寧藏摩五大處藏(三上)	五六九
(二一)大隨求(三上)	五六九
(二二)得大勢(三上)	五六九
(二三)地藏(三上)	五六九
(二四)彌勒(三上)	五六九
(二五)淨名(三上)	五六九
(二六)藥王(三上)	五六九
(二七)持世(三上)	五六九
(二八)馬鳴(三上)	五六九
(二九)龍樹(三上)	五六九
(三〇)放光(三上)	五六九
(三一)不動(三上)	五六九
(三二)四臂不動(三上)	五六九
(三三)於羅羅制多伽(三上)	五六九
(三四)俱哩迦(三上)	五六九

蓮花吉祥女(三)

〔菩薩部〕

不動使者(三)	五六九
降三世(三)	五六九
軍荼利(三)	五六九
大威德(三)	五六九
金剛夜叉(三)	五六九
金剛部母荼真難(三)	五六九
步擲(三)	五六九
大輪(三)	五六九
無能勝(三)	五六九
烏瑟波摩(三)	五六九
金剛童子(三)	五六九
孔雀明王(三)	五六九
愛染王(三)	五六九
大元明王(三)	五六九
〔世天〕	
毘沙門天(四)	五六九
兜跋事(四)	五六九
吉祥天(四)	五六九
最勝太子(四)	五六九
梵天(四)	五六九
帝釋天(四)	五六九
伊舍那天(四)	五六九
摩竭首羅(四)	五六九
那羅延天(四)	五六九
觀史多天(四)	五六九
淨居天(四)	五六九
持國天(四)	五六九
增長天(四)	五六九
廣目天(四)	五六九
四天王通印等(四)	五六九
日天(四)	五六九
月天(四)	五六九
火天(四)	五六九

(吉) 水天附體等(四)	七二
(吉) 風天(四)	七三
(吉) 炎魔天附五道大神大仙府君案吉尼(四)	七三
(吉) 羅刹天(四)	七六
(吉) 地天附十二天八方天等(四)	七七
(吉) 三兄弟四姊妹法(四)	七八
(吉) 七曜九執(四)	七八
(吉) 北斗七星附妙具(四)	七九
(吉) 二十八宿(四)	七九
(吉) 十二官(四)	七九
(吉) 十二神(四)	七八
(吉) 三十六萬(四)	七八
(金) 摩利支天(四)	七九
(金) 辨才天(四)	七九
(金) 迦樓羅天(四)	七九
(金) 歡喜天(四)	七九
(金) 深沙大將(四)	七九
(金) 阿利希母(四)	七九
(金) 摩訶迦羅(四)	七九
(金) 金剛力士(四)	七八
(金) 水迦羅天(四)	七九
(金) 藥魔製童女(四)	七九

阿婆縛抄 (二百二十七卷) (圖傳、四一九六四)

No. 3190

① (日) Asa-da-sho	
② 日本 (明治三十八年 A.D. 1943-1948) 承澄撰	
③ (原) 一滋賀飯山文庫大海藏々本、二同里沙門堂藏本、三東京淺草寺文庫藏本 [校] 大日本佛教全書本	
● 序等	里沙門堂本 七四三
〔諸私記〕	
(一) 胎灌記本(一)	大海藏本 七四八
一 壇圖	七五一
胎灌記末(一)	七五二

(一) 金灌記本(一)	天海藏本 七五七
二 壇圖	七六一
金灌記末(一)	里沙門堂本 七六三
(二) 合灌記本(二)	天海藏本 七六九
合灌記末(二)	里沙門堂本 七七七
(三) 三昧耶戒儀本(三)	天海藏本 七七九
三 壇圖	七八一
三昧耶戒儀末(三)	里沙門堂本 七八四
(四) 灌頂私決(四)	里沙門堂本 七八八
(五) 取水作法(五)	天海藏本 七九六
(六) 延曆寺灌頂(六)	里沙門堂本 八〇〇
(七) 兩寺灌頂記本(七)	里沙門堂本 八〇三
兩寺灌頂記末(七)	里沙門堂本 八〇七
(八) 曼荼羅供本(八)	里沙門堂本 八二三
曼荼羅供末(八)	天海藏本 八三八
(九) 修法(九)	里沙門堂本 八三三
(一〇) 修法雜用心(一〇)	里沙門堂本 八三六
(一一) 合行本(一一)	里沙門堂本 八三八
合行末(一一)	里沙門堂本 八四一
(一二) 胎記供養會本(一二)	天海藏本 八四一
胎記供養會末(一二)	里沙門堂本 八四三
(一三) 胎記諸會本(一三)	里沙門堂本 八四六
胎記諸會末(一三)	里沙門堂本 八四八
(一四) 胎記諸會本(一四)	里沙門堂本 八五〇
胎記諸會末(一四)	里沙門堂本 八五二
(一五) 胎記諸會本(一五)	里沙門堂本 八五四
胎記諸會末(一五)	里沙門堂本 八五七
(一六) 胎記諸會本(一六)	里沙門堂本 八五九
胎記諸會末(一六)	里沙門堂本 八六一
(一七) 金記本(一七)	里沙門堂本 八六三
金記末(一七)	里沙門堂本 八六七
(一八) 金記諸會本(一八)	里沙門堂本 八七〇
金記諸會末(一八)	里沙門堂本 八七三
(一九) 金記諸會本(一九)	里沙門堂本 八七五
金記諸會末(一九)	里沙門堂本 八七八
(二〇) 金界雜要(二〇)	里沙門堂本 八八三
(二一) 摩地法本(二一)	里沙門堂本 八九〇
摩地法末(二一)	里沙門堂本 八九三
(二二) 蘇悉地記本(二二)	里沙門堂本 八九六
蘇悉地記末(二二)	里沙門堂本 九〇四

蘇悉地記末(二二)	天海藏本 九一三
(三) 十八道次第本(三)	里沙門堂本 九一五
十八道次第末(三)	里沙門堂本 九一九
(四) 十八契印儀軌本(四)	里沙門堂本 九二〇
護摩記本(四)	里沙門堂本(天海藏本) 九二〇
護摩記末(四)	里沙門堂本 九二七
(五) 護摩要(五)	里沙門堂本 九三〇
(六) 護摩記本(六)	里沙門堂本 九三三
(七) 四種念誦事(七)	天海藏本 九四三
〔諸佛〕	
(一) 一切佛(一)	淺草寺本 一〇〇五
(二) 藥師本(二)	淺草寺本 一〇〇六
藥師末(二)	天海藏本 一〇〇八
(三) 七佛藥師本(三)	天海藏本 一〇一〇
七佛藥師末(三)	天海藏本 一〇一六
七佛藥師	一〇一六
七佛藥師末(四)	天海藏本 一〇一七
(五) 阿闍(五)	里沙門堂本 一〇二五
阿闍末(五)	天海藏本 一〇二七
(六) 釋迦(六)	天海藏本 一〇二八
釋迦末(六)	天海藏本 一〇二九
(七) 無量壽命決定如來(七)	里沙門堂本 一〇三九
無量壽命決定如來末(七)	里沙門堂本 一〇四一
(八) 阿彌陀附阿彌陀許可作法(八)	里沙門堂本 一〇五一
阿彌陀	一〇五一
〔諸佛頂〕	
(一) 五佛頂法(一)	天海藏本 一〇五二
(二) 大佛頂(二)	天海藏本 一〇五三
大佛頂末(二)	里沙門堂本 一〇五七
(三) 一字金輪曼荼羅(三)	里沙門堂本 一〇五八
一字金輪曼荼羅末(三)	里沙門堂本 一〇六一
(四) 時處成就行法(四)	天海藏本 一〇六二
時處成就行法末(四)	天海藏本 一〇六四
(五) 熾盛光曼荼羅(五)	天海藏本 一〇六五
熾盛光曼荼羅末(五)	天海藏本 一〇六九

天轉法輪菩薩

(公)放光(三) 別紙三卷一五五

(公)局鳴(四) 別紙三卷一五五

馬鳴菩薩 別紙三卷一五五

【諸忿怒諸金剛】

(公)變染王(三) 別紙三卷一五五

(公)不動本(二) 別紙三卷一五五

不動末上(二) 別紙三卷一五五

不動末下(二) 別紙三卷一五五

(公)五壇法(二) 別紙三卷一五五

(公)五壇法日記(四) 別紙三卷一五五

(公)安鎮本(三) 別紙三卷一五五

安鎮末上(三) 別紙三卷一五五

安鎮末下(三) 別紙三卷一五五

(公)安鎮正鎮作法(三) 別紙三卷一五五

(公)中方支物總加持作法(三) 別紙三卷一五五

(公)供養輪轉等作法(三) 別紙三卷一五五

(公)受地作法(三) 別紙三卷一五五

(公)降三世(三) 別紙三卷一五五

降三世明王 別紙三卷一五五

(公)軍荼利(三) 別紙三卷一五五

軍荼利明王 別紙三卷一五五

(公)大威德(三) 別紙三卷一五五

大威德明王 別紙三卷一五五

(公)金剛夜叉(三) 別紙三卷一五五

金剛夜叉 別紙三卷一五五

(公)五大尊合行(三) 別紙三卷一五五

(公)金剛童子(三) 別紙三卷一五五

金剛童子 別紙三卷一五五

(公)金剛童子 別紙三卷一五五

(公)金剛童子 別紙三卷一五五

(公)大輪王 別紙三卷一五五

大輪王 別紙三卷一五五

(公)無能勝 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

無能勝明王 別紙三卷一五五

【諸世天】

(公)毘沙門天王(三) 別紙三卷一五五

吉祥天女并毘沙門天王 別紙三卷一五五

古毘沙門天王 別紙三卷一五五

(公)雙身法附一而十臂法(三) 別紙三卷一五五

主雙身毘沙門天王 別紙三卷一五五

(公)四天別總(二) 別紙三卷一五五

(公)最勝天子(三) 別紙三卷一五五

(公)阿利帝母(四) 別紙三卷一五五

主阿利帝母 別紙三卷一五五

主阿利帝母 別紙三卷一五五

(公)吉祥天(四) 別紙三卷一五五

吉祥天女 別紙三卷一五五

(公)北斗(四) 別紙三卷一五五

(公)星供(四) 別紙三卷一五五

(公)妙見(四) 別紙三卷一五五

(公)摩利支天(四) 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

摩利支天 別紙三卷一五五

公衆神天

(公)火天(三) 別紙三卷一五五

火天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天(三) 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

闍魔天 別紙三卷一五五

(公)闍魔天 別紙三卷一五五

(一四) 冥道供養 (二六)	毘沙門堂本	四四
(一五) 七十天供 (二六)	毘沙門堂本	四四
(一六) 十二天供 (二七)	毘沙門堂本	五三
(一七) 十羅刹 (二七)	天海藏本	五五
(一八) 大師供・山王供・玉女供 (二七)	毘沙門堂本	五五
(一九) 諸作法		
(二〇) 受地作法 (二八)	天海藏本	五九
(二一) 五色絲 (二八)	天海藏本	六一
(二二) 護身作法・護身作法 (二九)	毘沙門堂本	五九
(二三) 傳作法・傳作法 (二九)	毘沙門堂本	五九
(二四) 授戒作法・八齋戒作法・授衣鉢作法 (二九)	毘沙門堂本	五九
(二五) 佛經養作法・開眼作法・口佛作法 (二九)	天海藏本	五九
(二六) 食作法・睡眠法・上廁作法・澡浴法 (二九)	天海藏本	五九
(二七) 諸加持		
(二八) 御衣木加持作法・佛絹加持作法・鑲銀容作法・金珠加持作法・鈴杵等加持作法 (二九)	毘沙門堂本	五九
(二九) 妊者帶加持作法・易產陀羅尼經・浴湯加持作法・衣等加持作法・食等加持作法・就馬鞭加持作法 (二九)	毘沙門堂本	五九
(三〇) 諸雜抄		
(三一) 通法要 (二九)	毘沙門堂本	六二
(三二) 菩提心論勘文上 (二九)	毘沙門堂本	六四
(三三) 菩提心論勘文下 (二九)	毘沙門堂本	六四
(三四) 菩提心論勘文下 (二九)	佛敎全書本	六四
(三五) 菩提心論勘文下 (二九)	天海藏本	六四
(三六) 教相雜抄上 (二九)	毘沙門堂本	六四
(三七) 教相雜抄下 (二九)	毘沙門堂本	六四
(三八) 一二名目上 (二九)	天海藏本	六四
(三九) 一二名目下 (二九)	天海藏本	六四
(四〇) 悉曇反音抄 (二九)	毘沙門堂本	六四

(四一) 悉曇字記正決上 (二九)	毘沙門堂本	六四
(四二) 悉曇字記正決下 (二九)	毘沙門堂本	六四
(四三) 明匠等略傳上 (二九)	毘沙門堂本	六四
(四四) 明匠等略傳中 (二九)	毘沙門堂本	六四
(四五) 明匠等略傳下 (二九)	毘沙門堂本	六四
(四六) 密宗書籍 (二九)	天海藏本	六四
(四七) 香樂上 (二九)	天海藏本	六四
(四八) 香樂下 (二九)	天海藏本	六四
(四九) 諸寺略記上 (二九)	毘沙門堂本	六四
(五〇) 諸寺略記下 (二九)	毘沙門堂本	六四
(五一) 名所事三國 (二九)	毘沙門堂本	六四
(五二) 義釋要文上 (二九)	天海藏本	六四
(五三) 義釋要文下 (二九)	天海藏本	六四
(五四) 大日經要文 (二九)	天海藏本	六四
(五五) 教時義抄 (二九)	天海藏本	六四
(五六) 胎曼羅上 (二九)	毘沙門堂本	六四
(五七) 胎曼羅下 (二九)	毘沙門堂本	六四
(五八) 灌頂讚業用意三摩耶戒 (二九)	佛敎全書本	六四
(五九) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六〇) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六一) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六二) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六三) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六四) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六五) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六六) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六七) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六八) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(六九) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七〇) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七一) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七二) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七三) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七四) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七五) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七六) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七七) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七八) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(七九) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八〇) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八一) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八二) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八三) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八四) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八五) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八六) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八七) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八八) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(八九) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九〇) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九一) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九二) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九三) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九四) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九五) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九六) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九七) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九八) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(九九) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇〇) 灌頂讚業用意 (二九)	佛敎全書本	六四

(一〇一) 明匠等略傳 (二九)	天海藏本	六四
(一〇二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一〇九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一一九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一二九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一三九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一四九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一五九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一六九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一七九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一八九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九一) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九二) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九三) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九四) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九五) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九六) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九七) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九八) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(一九九) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四
(二〇〇) 國明匠略記 (二九)	佛敎全書本	六四

三都字輪觀(一) 四	菩提心三昧句(一) 四
住法界平等觀(一) 四	
一切支分生・普賢(一) 四	
世尊陀羅尼・觀世音(一) 四	
文殊師利菩薩(一) 四	
迅速彌勒菩薩(一) 四	
滿足一切智(一) 四	
遍法界無所不至(一) 四	
百光遍照金剛掌野臂(一) 四	
一切佛心(一) 五	一切菩薩(一) 五
觀自在(一) 六	多羅(一) 六
毘俱胝(一) 六	大勢至(一) 六
白處(一) 六	馬頭(一) 六
諸菩薩(一) 六	地藏(一) 六
諸奉教者(一) 七	
〔薩埵院〕	
金剛手(一) 七	忙弄雞(一) 七
金剛針(一) 七	金剛鎖(一) 七
降三世金剛(一) 七	一切持金剛(一) 七
金剛拳(一) 七	一切奉教金剛(一) 七
〔持明院〕	
般若菩薩(一) 九	不動尊(一) 九
降三世(一) 九	大威德(一) 九
勝三世(一) 九	
〔釋迦院〕	
釋迦母(一) 八	能寂母(一) 八
毫相慈寧(一) 八	一切佛頂(一) 八
金傘蓋(一) 八	勝佛頂(一) 八
最勝(一) 八	光聚(一) 八
除障(一) 八	廣生(一) 八
發生(一) 八	無量壽(一) 八
緣覺衆(一) 八	無能勝(一) 八
無能勝妃(一) 八	
〔文殊院〕	

文殊(一) 九	光網(一) 九
無垢光(一) 九	計設尼(一) 九
烏波計設尼(一) 九	地慈菩薩(一) 九
寶但羅童子(一) 九	召請童子(一) 九
不思議童子(一) 九	
〔除蓋障院〕	
除蓋障(一) 九	除蓋障(一) 九
施無畏(一) 九	除一切惡趣(一) 九
救護(一) 九	大慈生(一) 九
悲寂潤(一) 九	除一切熱惱(一) 九
不思議慧(一) 九	
〔地藏院〕	
地藏菩薩(一) 九	寶處(一) 九
寶手(一) 九	持地(一) 九
寶印手(一) 九	堅固意(一) 九
〔虛空藏院〕	
虛空藏菩薩(一) 九	
虛空無垢(一) 九	虛空慧(一) 九
蓮華印(一) 九	清淨慧(一) 九
行慧(一) 九	安住慧(一) 九
出現智(一) 九	執杵(一) 九
檀波羅蜜(一) 九	戒波羅蜜(一) 九
忍波羅蜜(一) 九	精進波羅蜜(一) 九
禪波羅蜜(一) 九	般若波羅蜜(一) 九
方便波羅蜜(一) 九	願波羅蜜(一) 九
力波羅蜜(一) 九	智波羅蜜(一) 九
〔外金剛部院〕	
自在天子(一) 九	普花天子(一) 九
光曜天子(一) 九	滿慈天子(一) 九
遍音天子(一) 九	伊舍那天(一) 九
諸部多(大自在天眷屬)(一) 九	
帝釋天(一) 九	持國天(一) 九
日天(一) 九	摩利支(一) 九
七曜九執十二宮神(一) 九	
大梵天(一) 九	梵妃(一) 九

乾闥婆王(一) 九	諸阿修羅(一) 九
摩睺羅伽(一) 九	諸緊那羅(一) 九
諸人(一) 九	普世明妃(一) 九
火天(一) 九	火天后(一) 九
縛斯仙(一) 九	阿跋哩仙(一) 九
尾哩羅仙(一) 九	羅答摩仙(一) 九
藥叉如仙(阿訶羅仙)(一) 九	
增長天王(一) 九	閻魔王(一) 九
死王(一) 九	焰摩后(一) 九
娑摩七位(一) 九	暗夜神(一) 九
奉教官印(一) 九	拏吉尼(一) 九
金翅鳥王(一) 九	羅刹主(一) 九
羅刹斯(一) 九	羅刹衆(一) 九
廣目天王(一) 九	水天(一) 九
難陀拔難陀(一) 九	諸龍(一) 九
地神(一) 九	妙音天(一) 九
那羅延天(一) 九	那羅延后(一) 九
月天(一) 九	二十八宿(一) 九
風天(一) 九	商伽羅(一) 九
烏摩后(一) 九	舍文婆(一) 九
諸樂文(一) 九	諸樂叉女(一) 九
諸昆舍遮(一) 九	諸昆舍叉女(一) 九
比舍女(一) 九	淨治(一) 九
不動(一) 九	金剛鈎(一) 九
立身(一) 九	示三昧耶(一) 九
虛空網(一) 九	火院(一) 九
調伽(一) 九	花座(一) 九
鈴(一) 九	四智讚(一) 九
不動示位(一) 九	金剛手(一) 九
模金剛印(一) 九	怖魔(一) 九
大界(一) 九	無垢忍(一) 九
無畏結護(一) 九	壞諸怖大護(一) 九
難降大護(一) 九	無能勝(一) 九
相向守護(一) 九	
不動軍心印言(一) 九	

陰香(八).....	一六	花臺(〇).....	一六
焚香(八).....	一八	飲食(〇).....	一八
燈明(八).....	一九	虛空藏菩薩轉明妃(〇).....	一九
讚(〇).....	一九	(如來身會).....	一九
入佛三昧耶(九).....	一九	轉法輪(九).....	一九
法界生(九).....	一九	大法螺(九).....	一九
大慈刀(九).....	一九	金剛慧(九).....	一九
蓮華座(九).....	一九	如來頂相(九).....	一九
如來頂(九).....	一九	大鉢(九).....	一九
毫相藏(九).....	一九	與願滿(九).....	一九
施無畏(九).....	一九	如來索(九).....	一九
悲生眼(九).....	一九	如來勝(九).....	一九
如來心(九).....	一九	如來藏(九).....	一九
如來膝(九).....	一九	如來甲(九).....	一九
普光(九).....	一九	如來語(九).....	一九
如來古相(九).....	一九	如來辨說(九).....	一九
如來牙(九).....	一九	如來念處(九).....	一九
如來持十力(九).....	一九	一切法平等開悟(九).....	一九
普賢如意珠(九).....	一九	慈氏(〇).....	一九
三世無礙方明妃(〇).....	一九	無能害力明妃(〇).....	一九
本尊加持(〇).....	一九	隨意念誦(〇).....	一九
淨供物(〇).....	一九	振鈴(〇).....	一九
遍向方便(〇).....	一九	解界(〇).....	一九
加持句真言印(〇).....	一九	奉送(〇).....	一九
(三)金剛界雜集.....	一九	數山本.....	一九
本經并儀軌事(一).....	一九	曼荼羅事(一).....	一九
曼荼羅事(一).....	一九	六會攝四曼事(一).....	一九
九會漸略事(一).....	一九	一印曼荼羅事(一).....	一九

十三尊曼荼羅事(一).....	一九	十七尊曼荼羅事(一).....	一九
曼荼羅名字事(一).....	一九	曼荼羅緣起事(一).....	一九
九會生起事(一).....	一九	行誦法有十一種不同事(一).....	一九
金剛界顯名事(一).....	一九	十指事(在圖).....	一九
上堂作法(一).....	一九	無能勝事(一).....	一九
壇前寶瓶(一).....	一九	著座普禮(一).....	一九
三密觀事(一).....	一九	佛部(一).....	一九
金剛部(一).....	一九	加持香水(一).....	一九
十字觀(一).....	一九	淨身(一).....	一九
佛部(一).....	一九	金剛部(一).....	一九
觀佛(一).....	一九	本尊普禮(一).....	一九
金剛持遍禮(一).....	一九	五悔(一).....	一九
普供養三力偈(一).....	一九	四無量觀(一).....	一九
大金剛輪(一).....	一九	金剛輪(一).....	一九
金剛合掌(一).....	一九	開心(一).....	一九
合智(一).....	一九	極喜三昧耶(一).....	一九
蓮花三昧耶(一).....	一九	法輪(一).....	一九
大樂不空身(一).....	一九	召罪(一).....	一九

懺罪(一).....	一九	成菩提(一).....	一九
妙觀察智(一).....	一九	修菩提心(一).....	一九
廣金剛(一).....	一九	證金剛身(一).....	一九
諸佛加持(一).....	一九	五佛灌頂(一).....	一九
甲冑(一).....	一九	金剛拍(一).....	一九
見智身(一).....	一九	成佛(一).....	一九
成佛(一).....	一九	大羯磨印(一).....	一九
道場觀三種事理不(一).....	一九	五輪三輪不同事(一).....	一九
九山八海(一).....	一九	金龜印(一).....	一九
三層蓮華事(一).....	一九	如來華印(一).....	一九
須彌山五華八柱等(一).....	一九	五種壇(一).....	一九
三十七尊乃至八十一尊名字種子(一).....	一九	三昧耶形(一).....	一九
五佛座(一).....	一九	外金剛部二十天付其圖位(一).....	一九
寶生草事(一).....	一九	如來華印(一).....	一九
小金剛輪(一).....	一九	開門(一).....	一九
金剛王(一).....	一九	四攝(一).....	一九
不動結界(一).....	一九	金剛炎(一).....	一九
開伽(一).....	一九	開伽時誦百字明不同(一).....	一九

開伽印不同(一).....	開天
開伽印時百字明・付句義功能(一).....	開天
以本清淨水偈(一).....	開天
百字開伽功能(一).....	開天
香水五度滴盤上(一).....	開天
無阿伽器用印(一).....	開天
一應供阿伽不同(一).....	開天
蓮華座(一).....	開天
行者得金剛座(一).....	開天
振鈴(一).....	開天
大日如來(一).....	開天
智印印設文(一).....	開天
智印印名字(一).....	開天
【羯磨會】	
阿闍(三).....	寶生(一)..... 開天
觀自在王(三).....	不空成就(一)..... 開天
教王經五佛(三).....	四波羅蜜(三)..... 開天
金剛(三).....	王(二)..... 開天
愛(三).....	喜(一)..... 開天
寶(三).....	光(三)..... 開天
幢(三).....	笑(三)..... 開天
法(三).....	利(三)..... 開天
因(三).....	語(三)..... 開天
業(三).....	護(三)..... 開天
牙(三).....	樂(三)..... 開天
嬉(三).....	寶(三)..... 開天
歌(三).....	舞(三)..... 開天
香(三).....	花(三)..... 開天
燈(三).....	鈴(三)..... 開天
鉤(三).....	鈴(三)..... 開天
賢劫十六尊(一).....	外金剛部二十天(一)..... 開天
【三昧耶會】	
五古印(三).....	大日(三)..... 開天

阿闍(三).....	寶生(一)..... 開天
無量壽(三).....	不空成就(一)..... 開天
四波羅蜜(三).....	金剛薩埵(一)..... 開天
金剛王(三).....	愛(一)..... 開天
喜(三).....	寶(一)..... 開天
光(三).....	幢(一)..... 開天
笑(三).....	法(一)..... 開天
利(三).....	因(一)..... 開天
語(三).....	業(一)..... 開天
護(三).....	牙(一)..... 開天
樂(三).....	嬉(一)..... 開天
寶(三).....	歌(一)..... 開天
舞(三).....	香(一)..... 開天
花(三).....	燈(一)..... 開天
鈴(三).....	鉤(一)..... 開天
【大供養會】	
轉印(三).....	遍照尊(一)..... 開天
阿闍(三).....	寶生(一)..... 開天
觀自在(三).....	不空成就(一)..... 開天
四波羅蜜(三).....	薩(一)..... 開天
王(三).....	愛(一)..... 開天
喜(三).....	寶(一)..... 開天
光(三).....	幢(一)..... 開天
笑(三).....	法(一)..... 開天
利(三).....	因(一)..... 開天
語(三).....	業(一)..... 開天
護(三).....	牙(一)..... 開天
樂(三).....	嬉(一)..... 開天
寶(三).....	歌(一)..... 開天
舞(三).....	香(一)..... 開天
花(三).....	燈(一)..... 開天
鈴(三).....	鉤(一)..... 開天
【佛頂部】	
安忍(一).....	精進(一)..... 開天
禪定(一).....	智慧(一)..... 開天
解脫(一).....	說法(一)..... 開天
【四印會】	
金剛華大印(一).....	法印(一)..... 開天
三昧耶印(一).....	
羯磨印(一).....	
【一印會】	
一印會(一).....	大日(一)..... 開天
事供(一).....	四知禮(一)..... 開天
普供養(一).....	三力(一)..... 開天
小祈願(一).....	禮佛(一)..... 開天
佛眼(一).....	百字(一)..... 開天
入我々入(一).....	三千等觀(一)..... 開天
本尊加持(一).....	加持念誦(一)..... 開天
五部念誦五種念誦(一).....	
四種念誦同方(一).....	
蓮珠法(一).....	字輪觀(一)..... 開天
散念誦(一).....	後供養(一)..... 開天
解界(一).....	
解三昧耶(一).....	
寶印(一).....	奉送(一)..... 開天
投花(一).....	九會事(一)..... 開天
【佛部】	
(一)阿闍法集.....	開天
(二)寶生法集.....	開天
(三)不空成就法集.....	開天
(四)四波羅蜜法集.....	開天
(五)金剛王法集.....	開天
(六)喜法集.....	開天
(七)光法集.....	開天
(八)笑法集.....	開天
(九)利法集.....	開天
(十)語法集.....	開天
(十一)護法集.....	開天
(十二)樂法集.....	開天
(十三)寶法集.....	開天
(十四)舞法集.....	開天
(十五)花法集.....	開天
(十六)鈴法集.....	開天
(十七)鉤法集.....	開天
(十八)賢劫十六尊法集.....	開天
(十九)外金剛部二十天法集.....	開天
(二十)三昧耶會法集.....	開天
(二十一)五古印法集.....	開天

(九)大佛頂法雜集上	醍醐本	六五	聖觀音法雜集下	觀山本	七五
大佛頂法雜集下	醍醐本	六二	(九)千手觀音法雜集上	觀山本	七九
(一〇)一字金輪法雜集上	醍醐本	六六	千手觀音法雜集中	觀山本	八七
一字金輪法雜集下	醍醐本	六三	千手觀音法雜集下	觀山本	八四
(一一)熾盛光法雜集	醍醐本	六七	(一〇)馬頭觀音法雜集	觀山本	八三
(一二)大勝金剛法雜集上	醍醐本	六八	(一一)十一面觀音法雜集	觀山本	八六
大勝金剛法雜集下	醍醐本	六四	(一二)准胝觀音法雜集上	觀山本	八五
(一三)尊勝法雜集上	醍醐本	六七	准胝觀音法雜集下	觀山本	八四
尊勝法雜集中	醍醐本	六四	(一三)如意輪觀音法雜集上	觀山本	八五
尊勝法雜集下	醍醐本	六六	如意輪觀音法雜集下	觀山本	八四
(一四)尊勝陀羅尼法崇注等	醍醐本	六六	(一四)不空羂索觀音法雜集	觀山本	八三
〔經部〕			(一五)白衣觀音法雜集	觀山本	八三
(一五)孔雀經法雜集上	醍醐本	六九	(一六)藥叉觀音法雜集	觀山本	八三
孔雀經法雜集下	醍醐本	六五	(一七)勢至法雜集	觀山本	八四
(一六)仁王經法雜集上	醍醐本	六八	(一八)阿闍梨觀音法雜集	觀山本	八五
仁王經法雜集下	醍醐本	六六	(一九)青頸觀音法雜集	觀山本	八七
(一七)請雨經法雜集上	醍醐本	六九	(二〇)多羅法雜集	觀山本	八六
請雨經法雜集中	醍醐本	六七	(二一)香王菩薩法雜集	觀山本	八六
請雨經法雜集下	醍醐本	六七	〔文殊部〕		
(一八)法華法雜集上	醍醐本	三七	(二二)文殊法雜集一字	觀山本	八八
法華法雜集下	醍醐本	三七	(二三)五字文殊雜集	觀山本	八八
(一九)理趣經法雜集上	醍醐本	三八	(二四)八字文殊雜集上	觀山本	八八
理趣經法雜集下	醍醐本	七四	八字文殊雜集下	觀山本	八八
(二〇)六字法雜集上	醍醐本	五〇	〔菩薩部〕		
六字法雜集下	醍醐本	五八	(二五)五藏密法雜集上	觀山本	八七
(二一)寶懺經法雜集	醍醐本	五五	五藏密法雜集下	觀山本	八四
(二二)寶篋印陀羅尼法雜集	醍醐本	五九	(二六)五大虛空藏法雜集上	觀山本	九六
(二三)般若菩薩法雜集	醍醐本	七一	五大虛空藏法雜集下	觀山本	九三
(二四)心經法雜集	醍醐本	七三	(二七)普賢延命法雜集上	觀山本	九七
(二五)無垢淨光陀羅尼法雜集	觀山本	七五	普賢延命法雜集下	觀山本	九三
(二六)呪祕經法雜集	醍醐本	七七	(二八)延命法雜集	觀山本	九六
(二七)童子經書寫作法雜集	醍醐本	七八	(二九)地藏法雜集	觀山本	九四
〔觀音部〕			(三〇)彌勒法雜集	觀山本	九四
(二八)聖觀音法雜集上	觀山本	六二	(三一)隨求法雜集	觀山本	九六
聖觀音法雜集中	觀山本	六七	(三二)滅惡趣法雜集	醍醐本	九二

(七) 水歌喜天佛法雜集	叡山本	二三
(七) 吉祥天雜集	醍醐本	二六
(八) 寶藏天女雜集	醍醐本	二七
(九) 伎藝天女	醍醐本	二八
(一〇) 辨才天雜集	醍醐本	二九
(一一) 大黑天神法雜集	醍醐本	三〇
(一二) 阿利帝法雜集	醍醐本	三一
(一三) 摩利支天法雜集	醍醐本	三二
(一四) 金翅鳥雜集	醍醐本	三三
(一五) 畢里孕迦羅雜集	醍醐本	三四
(一六) 薩摩利童子雜集	醍醐本	三五
(一七) 深沙神雜集	醍醐本	三六
(一八) 妙見雜集	醍醐本	三七
(一九) 星供雜集上	醍醐本	三八
(二〇) 星供雜集上	醍醐本	三九
(二一) 星供雜集下	醍醐本	四〇
(二二) 施餓鬼法雜集	醍醐本	四一
(二三) 後七日御修法雜集上	醍醐本	四二
(二四) 後七日御修法雜集下	醍醐本	四三
(二五) 法雜集上	醍醐本	四四
(二六) 法雜集中	醍醐本	四五
(二七) 法雜集下	醍醐本	四六
(二八) 略作法	醍醐本	四七

大唐製裝圖 (一卷)

〔圖像10・117〕

○(H) Dai-to-ke-sa-zu

○(原) 京都東寺觀智院藏本

No. 3193

製裝等圖 (一卷)

〔圖像10・117〕

○(H) Ke-sa-to-zu

○(原) 文和二年鳥京都東寺觀智院藏本

○(一) 大唐開元雜裝圖

〔圖像10・117〕

(二) 體圖	醍醐本	一三
(三) 水瓶圖	醍醐本	一四
(四) 錫杖圖	醍醐本	一五
(五) 香爐圖	醍醐本	一六
(六) 袈裟圖 九條	醍醐本	一七
(七) 覆肩衣圖	醍醐本	一八
(八) 座具圖	醍醐本	一九
(九) 如意圖	醍醐本	二〇
(一〇) 鉢圖	醍醐本	二一
(一一) 法螺圖	醍醐本	二二
(一二) 數珠圖	醍醐本	二三
〔附〕 大唐製裝圖說文	醍醐本	二四

No. 3194

醍醐寺三寶院并遍智院灌頂道具繪樣尺寸等 (一卷)

〔圖像10・118〕

○(H) Dai-go-ji-amb-ho-in-narabih-Hei-chi-in-kw-an-jō-dō-gu-to-sun-sha-ku-to
 ○(原) 一東京大藏出版株式會社藏本、一滋賀木本、
 翠樹藏本
 ○(一) 三昧耶戒道具事

高座 前机 脇机 花箱机 誦經机 禮盤	醍醐本	一
小机 臂臺 十二天屏風 山水屏風 地敷	醍醐本	二
花箱覆帶 前垂 座具 戒體箱 居箱	醍醐本	三
如蓋 壁代 筒貫 禮堂椅 花臺 花箱 手	醍醐本	四
洗機 湯 濯水器 塗香器	醍醐本	五
滿字火舍	醍醐本	六
切土器	醍醐本	七
金剛盤	醍醐本	八
鈴 五鈴 持幡蓋裝束	醍醐本	九
天蓋	醍醐本	一〇
庭蓋裝束	醍醐本	一一
庭蓋擬寶珠	醍醐本	一二
三昧耶戒天蓋裝束	醍醐本	一三
三昧耶戒天蓋擬寶珠	醍醐本	一四

庭蓋龍頭	醍醐本	一五
三昧耶戒天蓋帽	醍醐本	一六
玉帳龍頭	醍醐本	一七
庭蓋	醍醐本	一八
玉帳	醍醐本	一九
庭蓋龍頭	醍醐本	二〇
庭蓋	醍醐本	二一
庭蓋帽	醍醐本	二二

○(內道場道具事

〔已上禮堂并庭道具〕

香象	醍醐本	二三
白拂	醍醐本	二四
毘	醍醐本	二五
明鏡	醍醐本	二六
輪	醍醐本	二七
扇	醍醐本	二八
商仗	醍醐本	二九
五鈴	醍醐本	三〇
寶冠	醍醐本	三一
名香器	醍醐本	三二
道具箱	醍醐本	三三
赤蓋	醍醐本	三四
赤蓋アケマキ	醍醐本	三五
赤白蓋ツイハリ、柄	醍醐本	三六
覆面	醍醐本	三七
蓮臺	醍醐本	三八
小壇屏風 敷疊茶經	醍醐本	三九
○(三寶院灌頂堂道具事		
金天蓋	醍醐本	四〇
胎天蓋	醍醐本	四一
羯磨	醍醐本	四二
羯磨座	醍醐本	四三
輪	醍醐本	四四
五鈴	醍醐本	四五
獨古 三古 鈴 金剛盤 大舍 圓鏡等	醍醐本	四六

瓶 中瓶 瀝水器 塗香器 瓶 大壇野臺
同燈臺 同散杖 中尊高机 同大火舍 同瓶
同調伽器 祖師机

No. 3195

灌頂道具本記 (一卷) [圖像10・1136]

- ①(日) Kwan-jō-de-gu-hon-ki
②(原) 永仁六年性慈爲京都東寺觀智院藏本
③(一) 香象 一六〇
④(一) 白拂 一六〇
⑤(一) 尾 一六〇
⑥(一) 輪 一六〇
⑦(一) 明鏡 一六〇
⑧(一) 明鏡裏 一六〇
⑨(一) 明鏡裏 一六〇
⑩(一) 扇 一六〇
⑪(一) 五貼 一六〇
⑫(一) 商仗 一六〇
⑬(一) 寶冠 一六〇
⑭(一) 名香器 一六〇
⑮(一) 道具器 一六〇
⑯(一) 赤蓋 一六〇
⑰(一) 赤蓋アケマキ 一六〇
⑱(一) 赤白蓋ツイハリ 一六〇
⑲(一) 赤白蓋柄 一六〇
⑳(一) 覆面 一六〇
㉑(一) 蓮臺 一六〇
㉒(一) 金天蓋 一六〇
㉓(一) 胎天蓋 一六〇
㉔(一) 錫磨 一六〇
㉕(一) 錫磨座 一六〇
㉖(一) 五貼 一六〇
㉗(一) 輪 一六〇
㉘(一) 尺 一六〇

No. 3196

醍醐三寶院灌頂堂圖 (一卷)

[圖像10・別紙・二六六—二六六]

①(日) Dai-go-san-bō-in kwan-jō-dō-za

②(原) 京都東寺觀智院藏本

No. 3197

數珠圖 (一紙) [圖像10・別紙・二六六—二六六]

①(日) Ju-zu-za

②(原) 滋賀石山寺藏本

No. 3198

三寶物具鈔 (十一卷)

[圖像10・二六六]

①(日) San-bō-motsu-gu-shō

②(原) 東京淺草寺傳法院藏本

③(一) 聖德太子葬掃衣 法隆寺藏(一) 一七五

④(一) 妹子將來七條衣 同(一) 一七五

⑤(一) 如來九條衣 唐招提寺藏(一) 一七五

⑥(一) 鑑真和尚九條衣(一) 一七五

⑦(一) 聖武帝七條衣 東大寺三倉藏(一) 一七五

⑧(一) 鑑真大師七條衣(一) 一七五

⑨(一) 如來五條衣 唐招提寺藏(一) 一七五

⑩(一) 繁紋白五條衣 大原來迎院藏(一) 一七五

⑪(一) 木蘭色五條衣 三井日光院藏(一) 一七五

⑫(一) 座具 三井唐院藏(一) 一七五

⑬(一) 二十五條大衣(一) 一七五

⑭(一) 九條衣・同儀被(一) 一七五

⑮(一) 九條衣・同儀被 以上高山寺藏・傳寫(一) 一七五

⑯(一) 七條衣 唐本(一) 一七五

⑰(一) 七條衣(一) 一七五

⑱(一) 轉臺 大和西室(一) 一七五

⑲(一) 良辨僧正如意 三井勸學院藏(一) 一七五

⑳(一) 袈裟 山門正覺院藏(一) 一七五

㉑(一) 多羅院碑 熊興國(一) 一七五

(10) 稻提寺金堂瑞鳥(日) 一七五

(11) 夾算(一) 一七五

(12) 古塔婆 五種(一) 一七五

(13) 佛座天衣(一) 一七五

(14) 燈臺 高山寺藏(一) 一七五

(15) 鍍金兩院藏(一) 一七五

(16) 玉虫厨子 法隆寺藏(一) 一七五

(17) 大黑天厨子 南都法興院藏(一) 一七五

(18) 相廣和尚所持厨子 葛川明王堂藏(一) 一七五

(19) 藥師寺牛玉寶印并肉池(一) 一七五

(20) 太子御廟圖 弘法大師記傳(一) 一七五

(21) 推古天皇御陵 磯長山田藏(一) 一七五

(22) 孝德天皇御陵 大原科長藏(一) 一七五

(23) 藥師寺金堂本尊足下文(一) 一七五

(24) 木水瓶(一) 一七五

(25) 起鉢・飯等 五種(一) 一七五

(26) 竹鉄(一) 一七五

(27) 朽木形圖 仁和寺官所用古鏡(一) 一七五

(28) 寶卷ハサミ(一) 一七五

(29) 木鉢・菓子 葛川藏(一) 一七五

(30) 法隆寺藏珠數・七入子・拂子・柄香爐・三古等
十種(一) 一七五

(31) 扇 二種(一) 一七五

(32) 東大寺三倉御物御香(一) 一七五

(33) 錫杖立 播州刀山藏(一) 一七五

(34) 琥珀杖(一) 一七五

(35) 琥珀如意并匣(一) 一七五

(36) 灌頂鏡 尾州長樂寺新藏(一) 一七五

(37) 灌頂寶冠 胎金(一) 一七五

(38) 灌頂諸道具 十二種(一) 一七五

(39) 厨子 智恩院藏(一) 一七五

(40) 經机 法隆寺藏(一) 一七五

(41) 居箱 智恩院藏(一) 一七五

(42) 賴朝公寄附金三聖像(一) 一七五

(43) 弘法大師御出家圖(一) 一七五

(四) 天府座主宣命使圖(一)	二九八
(五) 經卷表紙裏繪(一)	二九九
(六) 經机(一)	三〇〇
(七) 東大寺御物柄香爐 二種(三)	三〇〇
(八) 同念珠(一)	三〇一
(九) 同如意 二種(三)	三〇一
(一〇) 銀鍍鉢(三)	三〇一
(一一) 摩尼(三)	三〇一
(一二) 五獅子如意 東大寺藏(三)	三〇一
(一三) 白角如意 傳教大師將來(三)	三〇二
(一四) 慈覺大師將來錫杖 魚山太原寺藏(四)	三〇三
(一五) 錫杖 法隆寺藏(四)	三〇三
(一六) 御即位用如意 拂子(四)	三〇三
(一七) 伊勢外宮御物櫓扇(四)	三〇三
(一八) 圓戒師末廣 西來寺藏(四)	三〇三
(一九) 燈袋 五種(四)	三〇三
(二〇) 封結(四)	三〇三
(二一) 戴囊(四)	三〇三
(二二) 宿直袋(四)	三〇三
(二三) 慈覺大師將來橫笛(四)	三〇三
(二四) 片輪車箱(四)	三〇三
(二五) 二月堂開伽井釣瓶(四)	三〇三
(二六) 東大寺講堂卓(四)	三〇三
(二七) 住吉社若水桶型等(四種)(四)	三〇三
(二八) 銀鉢(四)	三〇三
(二九) 鐵鉢(四)	三〇三
(三〇) 臨息 伊勢外宮御物等三種(四)	三〇三
(三一) 經筒 四種(四)	三〇三
(三二) 經夾(四)	三〇三
(三三) 草子形(四)	三〇三
(三四) 表宮 同裏藏(四)	三〇三
(三五) 寶鏡 東大寺藏(四)	三〇三
(三六) 文書袋 同(四)	三〇三
(三七) 白布單(四)	三〇三
(三八) 東寺寶鏡(四)	三〇三

(三九) 下鴨社藏俗(四)	三〇三
(四〇) 經函 摩尼藏(四)	三〇三
(四一) 弘法大師視 東寺藏風字研等四種(四)	三〇三
(四二) 高倉帝御親箱 東山廣國寺藏(四)	三〇三
(四三) 瑪瑙石硯(四)	三〇三
(四四) 佛生會圖(五)	三〇三
(四五) 冠笏 床几等 八種(五)	三〇三
(四六) 管公像 百萬圓智恩寺藏近古模本(五)	三〇三
(四七) 孔子像(五)	三〇三
(四八) 賢聖圖(五)	三〇三
(四九) 智證大師將來金鉢 三井唐院藏(五)	三〇三
(五〇) 鈴・三股・獨站・五古等 十五種(五)	三〇三
(五一) 高祖大師將來舍利塔(五)	三〇三
(五二) 弘法大師將來念珠 九種并珠數箱(五)	三〇三
(五三) 三昧流灌頂瓶及智證大師將來古瓶等 十七種(五)	三〇三
(五四) 火舍 三種(五)	三〇三
(五五) 柄香爐 太子御所持等三種(五)	三〇三
(五六) 伊勢外宮御物香爐并簀(五)	三〇三
(五七) 象香 三種(五)	三〇三
(五八) 古代燈臺 六種(五)	三〇三
(五九) 談山明神御飯器(六)	三〇三
(六〇) 鎮帖 長谷寺藏滿院藏(六)	三〇三
(六一) 穴太流瓶帶圖(六)	三〇三
(六二) 古瓦 四種(六)	三〇三
(六三) 飲食器 西來寺藏(六)	三〇三
(六四) 宇治平等院風凰堂遠山圖(六)	三〇三
(六五) 下鴨社神供數種(六)	三〇三
(六六) 瀧水器 西來寺藏(六)	三〇三
(六七) 陶伽器 同(六)	三〇三
(六八) 圓戒師金珠 同(六)	三〇三
(六九) 御酒器 同(六)	三〇三
(七〇) 水瓶(六)	三〇三
(七一) 法隆寺舍利殿香爐(六)	三〇三
(七二) 鈴鐺等八種唐菓子(六)	三〇三

(七三) 當麻曼茶羅厨子(六)	三〇三
(七四) 招提寺舍利塔厨子(六)	三〇三
(七五) 法隆寺講堂前几等(六)	三〇三
(七六) 當麻寺須彌壇等(六)	三〇三
(七七) 法隆寺地臺(六)	三〇三
(七八) 西室厨臺(六)	三〇三
(七九) 花瓶 東大寺法隆寺(七)	三〇三
(八〇) 香爐 同(七)	三〇三
(八一) 水瓶 或地院(七)	三〇三
(八二) 香爐 同(七)	三〇三
(八三) 香水杓 法華堂(七)	三〇三
(八四) 東大寺藏古印 三種(七)	三〇三
(八五) 正倉院御物瓦硯(七)	三〇三
(八六) 同墨(七)	三〇三
(八七) 同銀子(七)	三〇三
(八八) 同木尺・牙尺(七)	三〇三
(八九) 同銀子(七)	三〇三
(九〇) 同刀子(七)	三〇三
(九一) 木燈臺 法華堂(七)	三〇三
(九二) 鉢(七)	三〇三
(九三) 提寶珠 八幡宮藏(七)	三〇三
(九四) 盆 二月堂食堂(七)	三〇三
(九五) 飯臺 同(七)	三〇三
(九六) 香水運送機 同(七)	三〇三
(九七) 桶 同(七)	三〇三
(九八) 布薩盤 或地院(七)	三〇三
(九九) 提手桶 同(七)	三〇三
(一〇〇) 腰高盆(七)	三〇三
(一〇一) 舍利鉢(七)	三〇三
(一〇二) 鼓樂殿(七)	三〇三
(一〇三) 石瓶(七)	三〇三
(一〇四) 瓦瓶(七)	三〇三
(一〇五) 燈油臺(七)	三〇三
(一〇六) 唐櫃 五種(九)	三〇三
(一〇七) 黃髮香(九)	三〇三

(二六)紅沈香(九)	二三三
(二五)箱蓋樣樣(六種)(九)	二三三
(二四)七條・橫紋(經書式所定)(一〇)	二三〇
(二三)襖(一〇)	二三〇
(二二)襖子(一〇)	二三一
(二一)汗衫(一〇)	二三一
(二〇)裳(一〇)	二三三
(一九)袴(一〇)	二三三
(一八)褌(一〇)	二三三
(一七)帶(一〇)	二三三
(一六)烏皮履(一〇)	二三三
(一五)襪(一〇)	二三三
(一四)座具(唐跣履)(一〇)	二三三
(一三)黑布重衣(一〇)	二三三
(一二)アキヌ(一〇)	二三三
(一一)絹衣長裳(一〇)	二三三
(一〇)淨衣(一〇)	二三三
(九)黃色布袍(一〇)	二三三
(八)白布下襖(一〇)	二三三
(七)袍(一〇)	二三三
(六)裳(一〇)	二三三
(五)表帶(一〇)	二三三
(四)襖被(一〇)	二三三
(三)座具(一〇)	二三三
(二)表袴(一〇)	二三三
(一)淨衣(一〇)	二三三
(八四)香布袍(以上宗圓私記)(一〇)	二三三
(八三)紅絲襪袍(東大寺八幡宮藏)(一〇)	二三三
(八二)武家大口裁縫(一〇)	二三三
(八一)火打袋(一〇)	二三三
(八〇)になむすび(一〇)	二三三
(七九)絹衣切裳(一〇)	二三三
(七八)重衣(一〇)	二三三
(七六)襪(一〇)	二三三
(七五)法隆寺襪袍裝等圖(十二種)(一〇)	二三三

(二六)香袍(一〇)	二三三
(二五)下襖(一〇)	二三三
(二四)扇圖(一一)	二三三
(二三)童子圖(童子裝束之事)(一)	二三三
(二二)無量心院御影(得度裝束之事)(一)	二三三
(二一)正倉院御物莊圖(一一)	二三三

No. 3199

先德圖像(抄出)

〔圖像〇・三六〕

①(日)Shinkokusan

②日本(一久安三年A.D.1185元久二年A.D.1205)

玄證筆

①(原)東京市室博物館藏本

②(一)龍猛菩薩(番書)

(二)金剛峯寺空海

(三)宗叡僧正 圓覺寺

(四)普無畏 聖善寺

(五)聖德太子 法隆寺

(六)婆羅門僧正 東大寺

(七)卷末

No. 3200

三國祖師影(一巻)

〔圖像〇・三六〕

①(日)Sangokuso-shiei

②(原)京都仁和寺藏本

③(一)龍猛菩薩

(二)龍智菩薩

(三)金剛智三藏

(四)空三藏

(五)西龍寺惠果

(六)金剛峰寺空海

(七)摩少僧都實惠

(八)僧正眞雅

(九)僧正眞濟

(一〇)僧正眞然

(一)大僧都源仁	二三三
(二)僧正眞信	二三三
(三)僧正眞寶	二三三
(四)僧正眞觀	二三三
(五)法全阿闍梨	二三三
(六)僧都眞照	二三三
(七)宗叡僧正	二三三
(八)聖善寺普無畏	二三三
(九)一行禪師	二三三
(一〇)蓮磨大師	二三三
(一一)慧可大師	二三三
(一二)僧叡大師	二三三
(一三)道信大師	二三三
(一四)弘忍大師	二三三
(一五)惠能大師	二三三
(一六)鑑真大師和尚	二三三
(一七)禪定法皇	二三三
(一八)蓮臺寺(見空)	二三三
(一九)大僧都元泉	二三三
(二〇)內供淳祐	二三三
(二一)金剛峯寺雅真	二三三
(二二)高倉大和尚	二三三
(二三)貞師仙	二三三
(二四)超昇寺眞如	二三三
(二五)行基大僧正	二三三
(二六)聖德太子	二三三
(二七)婆羅門僧正	二三三
(二八)僧伽和尚	二三三
(二九)終南山道宣	二三三
(三〇)鳩摩羅什三藏	二三三
(三一)三藏玄奘	二三三
(三二)寶應菩薩	二三三
(三三)周武王	二三三
(三四)河上公	二三三
(三五)先聖	二三三

(四) 未詳 1209

No. 3201
傳法正宗定祖圖 (一卷) (圖像 10・14 圖)

- ① (日) Den-bō-shō-jō-ō-zen
② (原) 仁平四年爲京都東寺觀智院藏本
(一) 釋迦牟尼佛 (佛傳摩訶迦葉・阿難) 1211
(二) 摩訶迦葉 1212
(三) 阿難 1213
(四) 商那和修 1214
(五) 優波鞠多 1215
(六) 提多迦 1216
(七) 彌迦迦 1217
(八) 婆須蜜 1218
(九) 佛陀羅提 1219
(一〇) 伏藏寶多 1220
(一一) 臨草者 1221
(一二) 富那夜者 1222
(一三) 馬鳴 1223
(一四) 迦尾摩羅 1224
(一五) 龍樹 1225
(一六) 迦那提婆 1226
(一七) 羅睺羅多 1227
(一八) 僧迦提提 1228
(一九) 伽耶舍多 1229
(二〇) 鳩摩羅多 1230
(二一) 闍夜多 1231
(二二) 婆修槃頭 1232
(二三) 摩羅 1233
(二四) 伽勒那 1234
(二五) 師子比丘 1235
(二六) 婆舍斯多 1236
(二七) 不如蜜多 1237
(二八) 般若多羅 1238
(二九) 菩提達磨 1239

(三〇) 慧可 1240

(三一) 僧榮 1241

(三二) 道信 1242

(三三) 弘忍 1243

(三四) 慧能 1244

(三五) 竺大力 1245

(三六) 曇摩迦羅 1246

(三七) 支謙梁棟 1247

(三八) 波羅芬多 1248

(三九) 無疾休 1249

(四〇) 佛跋闍陀 1250

(四一) 僧祐 1251

(四二) 那連耶舍 1252

(四三) 健那 1253

(四四) 劉响 1254

No. 3202
六祖圖 (一紙) (圖像 10・14 圖)

- ① (日) Roku-so-an
② (原) 京都高山寺藏本
(一) 第一祖菩提達摩 1255
(二) 第二祖慧可 1256
(三) 第三祖僧繇 1257
(四) 第四祖道信 1258
(五) 第五祖弘忍 1259
(六) 第六祖慧能 1260
- No. 3203
高僧影 (一卷) (圖像 10・14 圖)
- ① (日) Ko-so-ji
② (原) 京都高山寺藏本
③ 尊名不詳八尊
- No. 3204
高祖像 (一卷) (圖像 11・1)

① (日) Ko-so-ji

② (原) 甲卷長寬元年親祐寫京都仁和寺藏本、乙卷京都帝國大學久原文庫藏本

③ (一) 義真師主(甲) 1261

(二) 光定大師(甲) 1262

(三) 慈惠大僧正(甲) 1263

(四) 圓覺大師(甲) 1264

(五) 道場(甲) 1265

(六) 行滿座主(甲) 1266

(七) 道隆和尚(甲) 1267

(八) 妙樂大師(甲) 1268

(九) 玄朗大師(甲) 1269

(一〇) 惠成大師(甲) 1270

(一一) 智威大師(甲) 1271

(一二) 章安大師(甲) 1272

(一三) 道宣律師(甲) 1273

(一四) 玄奘三藏(甲) 1274

(一五) 聖真(甲) 1275

(一六) 行基菩薩(甲) 1276

(一七) 行表和尚(甲) 1277

(一八) 傳教大師(甲) 1278

(一九) 惠文律師(甲) 1279

(二〇) 聖德(甲) 1280

(二一) 天台大師(甲) 1281

(二二) 南岳大師(甲) 1282

(二三) 達摩和尚(甲) 1283

(二四) 羅什三藏(甲) 1284

(二五) 世親菩薩(甲) 1285

(二六) 馬鳴(甲) 1286

(二七) 竺法蘭(甲) 1287

(二八) 摩騰(甲) 1288

(二九) 龍樹菩薩(甲) 1289

(三〇) 須菩提(甲) 1290

(三一) 舍利弗(甲) 1291

(三二) 迦葉(甲) 1292

(三)百連(中).....	四
(四)阿耨(中).....	三
(五)維摩長者(中).....	三
(六)文殊(中).....	三
(七)善無畏三藏(中).....	三
(八)一行阿闍梨(中).....	三
(九)不空三藏(中).....	三
(十)達磨多阿闍梨(中).....	三
(十一)惠果和上(中).....	三
(十二)法全阿闍梨(中).....	三
(十三)義操阿闍梨(中).....	三
(十四)弘法大師(中).....	三
(十五)玄超阿闍梨(中).....	三
(十六)惠則阿闍梨(中).....	三
(十七)法潤(中).....	三
(十八)廣智菩薩(中).....	三
(十九)元政阿闍梨(中).....	三
(二十)海雲阿闍梨(中).....	三
(二十一)惟謙(中).....	三
(二十二)順慶阿闍梨(中).....	三
(二十三)元信(中).....	三
(二十四)義林(中).....	三
(二十五)寶尸(中).....	三
(二十六)空雅(中).....	三
(二十七)宗散(中).....	三
(二十八)本無名(中).....	三
(二十九)承雲和上(中).....	三
(三十)智證大師(中).....	三
(三十一)安然和上(中).....	三
(三十二)玄昭律師(中).....	三
(三十三)遍昭僧正(中).....	三
(三十四)長意僧正(中).....	三
(三十五)慈覺大師(中).....	三

No. 3205
香要抄 (二卷)
〔圖像二二〕

①〔日〕Koyohshi	三
②日本 延久四—久安元—A.D. 1072—1145—) 亮阿闍梨兼意筆親附本	三
③〔原〕滋賀石山寺藏本	三
④〔蘇合香(本).....	三
⑤〔麝香(本).....	三
⑥〔麝香(本).....	三
⑦〔麝香(本).....	三
⑧〔麝香(本).....	三
⑨〔麝香(本).....	三
⑩〔麝香(本).....	三
⑪〔麝香(本).....	三
⑫〔麝香(本).....	三
⑬〔麝香(本).....	三
⑭〔麝香(本).....	三
⑮〔麝香(本).....	三
⑯〔麝香(本).....	三
⑰〔麝香(本).....	三
⑱〔麝香(本).....	三
⑲〔麝香(本).....	三
⑳〔麝香(本).....	三
㉑〔麝香(本).....	三
㉒〔麝香(本).....	三
㉓〔麝香(本).....	三
㉔〔麝香(本).....	三
㉕〔麝香(本).....	三
㉖〔麝香(本).....	三
㉗〔麝香(本).....	三
㉘〔麝香(本).....	三
㉙〔麝香(本).....	三
㉚〔麝香(本).....	三
㉛〔麝香(本).....	三
㉜〔麝香(本).....	三
㉝〔麝香(本).....	三
㉞〔麝香(本).....	三
㉟〔麝香(本).....	三
㊱〔麝香(本).....	三
㊲〔麝香(本).....	三
㊳〔麝香(本).....	三
㊴〔麝香(本).....	三
㊵〔麝香(本).....	三
㊶〔麝香(本).....	三
㊷〔麝香(本).....	三
㊸〔麝香(本).....	三
㊹〔麝香(本).....	三
㊺〔麝香(本).....	三
㊻〔麝香(本).....	三
㊼〔麝香(本).....	三
㊽〔麝香(本).....	三
㊾〔麝香(本).....	三
㊿〔麝香(本).....	三

(三)甘松香(末)
21 文州甘松(末)
(四)豆蔻香(末)
22 宜州豆蔻(末)
23 廣州肉豆蔻(末)
24 廣州白豆蔻(末)
(五)杜衡香(末)
25 杜衡
(六)香附子(末)
(七)雀頭香(末)
(八)硫黃香(末)
26 廣州硫黃(末)
27 榮州土硫黃(末)
(九)甲香(末)
28 甲香(末)
(十)芸香(末)
(十一)首香(末)
(十二)茅香(末)
29 密風軍茅香(末)
30 丹州茅香(末)
31 潤州茅香(末)
32 潤州茅根(末)
33 鼎州茅根(末)
(十三)茅香(末)
(十四)麝香(末)
(十五)紫鑪(末)
84 紫鑪(末)
(十六)白朮香(末)
35 齊州朮(末)
36 商州朮(末)
37 割門軍朮(末)
38 石州朮(末)
39 越州朮(末)
40 舒州朮(末)
41 歙州朮(末)

(十七)薑草(末)
42 薑草(末)
(十八)點鼠香(末)
(十九)反魂香(末)
(二十)麝香(末)
(二十一)反生香(末)
(二十二)神香(末)
(二十三)獲田草(末)
(二十四)白膠香(末)
(二十五)天木香(末)
(二十六)麝香(末)
(二十七)邑衣香(末)
(二十八)阿膠(末)
參香圖(末)
(二十九)麝香
(三十)文州甘松
(三十一)宜州豆蔻
(三十二)廣州肉豆蔻
(三十三)廣州白豆蔻
(三十四)杜衡
(三十五)廣州石硫黃
(三十六)榮州土硫黃
(三十七)甲香
(三十八)密風軍茅香
(三十九)丹州茅香
(四十)潤州茅香
(四十一)潤州茅根
(四十二)鼎州茅根
(四十三)紫鑪
(四十四)齊州朮
(四十五)商州朮
(四十六)割門軍朮
(四十七)石州朮
(四十八)越州朮
(四十九)舒州朮

(四)歙州朮
(五)薑草
農香
No. 3205
藥種抄(一卷)
(日) Yaku-shinpo
②日本(延久甲—久安元—A.D. 1073—1146) 亮
阿闍梨兼意筆・觀祐本
①(原) 滋賀石山寺藏本
③(一)人參
1 密州人參
2 威勝軍人參
3 克州人參
(二)茯苓
4 西京茯苓
5 克州茯苓
(三)黃精
6 除州黃精
7 丹州黃精
8 克州黃精
9 鮮州黃精
10 商州黃精
11 荊門軍黃精
12 永康軍黃精
13 解州黃精
14 洪州黃精
15 相州黃精
(四)甘草
16 府州甘草
17 汾州甘草
18 汾州甘草
19 筠州水甘草
(五)遠志
20 商州遠志

21 泗州遠志	一九
22 威勝軍遠志	一九
23 齊州遠志	一九
24 解州遠志	一九
(一〇)枸杞	一九
25 茂州枸杞	一九
(七)天門冬	一九
26 建州天門冬	一九
27 漢州天門冬	一九
28 溫州天門冬	一九
29 西京天門冬	一九
30 兗州天門冬	一九
31 梓州天門冬	一九
(參考圖)	
(一)潯州人參	二〇
(二)威勝軍人參	二〇
(三)兗州人參	二〇
(四)西京茯苓	二〇
(五)兗州茯苓	二〇
(六)除州黃精	二〇
(七)丹州黃精	二〇
(八)兗州黃精	二〇
(九)鮮州黃精	二〇
(一〇)湖州黃精	二〇
(一一)荊門軍黃精	二〇
(一二)永康軍黃精	二〇
(一三)解州黃精	二〇
(一四)洪州黃精	二〇
(一五)相州黃精	二〇
(一六)府州甘草	二〇
(一七)汾州甘草	二〇
(一八)汾州甘草	二〇
(一九)筠州水甘草	二〇
(二〇)商州遠志	二〇
(二一)泗州遠志	二〇

香藥字抄 (三卷)

No. 3207

〔圖像二・三〕

(三)威勝軍遠志	二一
(四)齊州遠志	二一
(五)解州遠志	二一
(六)茂州枸杞	二一
(七)建州天門冬	二一
(八)漢州天門冬	二一
(九)西京天門冬	二一
(一〇)兗州天門冬	二一
(一一)梓州天門冬	二一
(一)〔H〕Ko-yakujisho	
(二)〔原〕滋賀石山寺藏本	
(三)蘇合香(上)	二二
(四)麝香(上)	二二
(五)檀香(上)	二二
(六)麝香(上)	二二
(七)麝香(上)	二二
(八)麝香(上)	二二
(九)麝香(上)	二二
(一〇)麝香(上)	二二
(一一)安息香(上)	二二
(一二)丁香(上)	二二
(一三)丁香(上)	二二
(一四)丁香(上)	二二
(一五)丁香(上)	二二
(一六)丁香(上)	二二
(一七)丁香(上)	二二
(一八)丁香(上)	二二
(一九)丁香(上)	二二
(二〇)丁香(上)	二二

(三)白芷香(上)	二二
(四)兜末香(上)	二二
(五)兜末香(上)	二二
(六)兜末香(上)	二二
(七)兜末香(上)	二二
(八)兜末香(上)	二二
(九)兜末香(上)	二二
(一〇)兜末香(上)	二二
(一一)桂心香(中)	二二
(一二)木蘭香(中)	二二
(一三)梅黃香(中)	二二
(一四)艾納香(中)	二二
(一五)白檀香(中)	二二
(一六)牛頭香(中)	二二
(一七)甘松香(中)	二二
(一八)荳蔻香(中)	二二
(一九)杜衡香(中)	二二
(二〇)香附子(中)	二二
(二一)雀頭香(中)	二二
(二二)硫黃香(中)	二二
(二三)甲香(中)	二二
(二四)芸香(中)	二二
(二五)百病香(中)	二二
(二六)真紫檀(中)	二二
(二七)茅香(下)	二二
(二八)茅香(下)	二二
(二九)茅香(下)	二二
(三〇)百和香(下)	二二
(三一)麝香(下)	二二
(三二)紫鑪香(下)	二二
(三三)白朮香(下)	二二
(三四)白朮香(下)	二二
(三五)迷迭香(下)	二二
(三六)懷香(下)	二二
(三七)蘭香(下)	二二
(三八)杜若(下)	二二
(三九)杜若(下)	二二
(四〇)杜若(下)	二二
(四一)杜若(下)	二二

(三)衣香……………三六
(三〇)十二味香藥覺語釋……………三八

No. 3211

香藥抄(一卷)

〔圖像二・六〕

①〔日〕Kōyaku-shō

②〔原〕建武四年寫京都諸僧信男藏本

③〔一〕伊ノ部……………三六

④〔二〕呂ノ部……………三六

⑤〔三〕波ノ部……………三六

⑥〔四〕仁ノ部……………三六

⑦〔五〕保ノ部……………三六

⑧〔六〕陪ノ部……………三六

⑨〔七〕登ノ部……………三六

⑩〔八〕知ノ部……………三六

⑪〔九〕利ノ部……………三六

⑫〔一〇〕奴ノ部……………三六

⑬〔一一〕留ノ部……………三六

⑭〔一二〕遠ノ部……………三六

⑮〔一三〕和ノ部……………三六

⑯〔一四〕加ノ部……………三六

⑰〔一五〕與ノ部……………三六

⑱〔一六〕多ノ部……………三六

⑲〔一七〕禮ノ部……………三六

⑳〔一八〕曾ノ部……………三六

㉑〔一九〕都ノ部……………三六

㉒〔二〇〕彌ノ部……………三六

㉓〔二一〕奈ノ部……………三七

㉔〔二二〕良ノ部……………三七

㉕〔二三〕牟ノ部……………三七

㉖〔二四〕子ノ部……………三七

㉗〔二五〕爲ノ部……………三七

㉘〔二六〕能ノ部……………三七

㉙〔二七〕尾ノ部……………三七

②阿婆神抄卷第百九十八

No. 3212
香要抄(一卷)

〔圖像二・六〕

①〔日〕Kōyō-shō

②〔原〕建久三年寫滋賀石山寺藏本

③香要抄本文……………三六

④香要抄裏書……………三八

No. 3213

香要記(一卷)

〔圖像二・六〕

①〔日〕Kōyō-ki

②〔原〕建久三年寫滋賀石山寺藏本

③香要記本文……………三六

④香要記裏書……………三八

No. 3214

香抄(一卷)

〔圖像二・六〕

①〔日〕Kō-shō

②〔原〕日本(正嘉元 A.D. 1257)親快抄寫

③〔原〕京都大通寺藏本

④〔一〕蘇合香……………三六

⑤〔二〕麝金香……………三六

⑥〔三〕麝香……………三六

⑦〔四〕檀香……………三六

⑧〔五〕衣香……………三六

⑨〔六〕薰陸香……………三六

⑩〔七〕沈香……………三六

⑪〔八〕安息香……………三六

⑫〔九〕丁香香……………三六

⑬〔一〇〕雜香……………三六

⑭〔一一〕香木香……………三六

⑮〔一二〕龍腦香……………三六

⑯〔一三〕白芷香……………三六

⑰〔一四〕兜末香……………三六

⑱〔一五〕零陵香……………三六

(一六)澤蘭香……………三六

(一七)桂心香……………三六

(一八)木蘭香……………三六

(一九)梅黃香……………三六

(二〇)艾納香……………三六

(二一)白檀香……………三六

(二二)牛頭旃檀香……………三六

(二三)紫檀香……………三六

(二四)甘松香……………三六

(二五)荳蔻香……………三六

(二六)杜衡……………三六

(二七)香附子……………三六

(二八)留黃香……………三六

(二九)甲香……………三六

(三〇)共香……………三六

(三一)苜蓿香……………三六

(三二)茅香……………三六

(三三)芽香……………三六

(三四)百和香……………三六

(三五)藿香……………三六

(三六)紫鑪香……………三六

(三七)白朮香……………三六

(三八)黃草香……………三六

(三九)白膠香……………三六

(四〇)迷迭香……………三六

(四一)懷香……………三六

(四二)蘭香……………三六

(四三)天木香……………三六

(四四)麝香……………三六

(四五)點鼠香……………三六

(四六)反魂香……………三六

(四七)神香……………三六

(四八)瓊田草……………三六

(四九)杜若……………三六

(五〇)蔥草……………三六

(七) 後青龍院宮尊道親王(四八)	六六	(三) 淨土寺慈禪僧正(四九)	六五	(一六) 後青龍院宮尊道親王(四八)	六六
(七) 勸例(五九)	六九	(四) 十樂院道玄准后(四九)	六五	(一七) 大乘院宮尊道親王(四九)	六六
(七) 古水慈鎮和尚(四九)	六八	(五) 市河宮慈助親王(四九)	六五	(一八) 後青龍院宮尊道親王(四九)	六六
(七) 無動寺慈源大僧正(四九)	六八	(六) 大乘院宮尊道親王(五〇)	六五	(一九) 北嵯峨僧正成源(五〇)	六六
(七) 十樂院道玄准后(四九)	六八	(七) 古水慈鎮和尚(五〇)	六五	(二〇) 日光僧正源惠(五〇)	六六
(七) 市河宮慈助親王(四九)	六八	(八) 後青龍院宮尊道親王(五〇)	六五	(二一) 本覺院僧正道潤(五〇)	六六
(七) 後妙光院慈實大僧正(四九)	六八	(九) 後大乘院宮尊道親王(五〇)	六五	(二二) 後本覺院僧正聖惠(五〇)	六六
(七) 青龍院宮尊道親王(四九)	六八	(一〇) 後大乘院宮尊道親王(五〇)	六五	(二三) 古水慈鎮和尚(五〇)	六六
(八) 大乘院宮尊道親王(四九)	六八	(一一) 護持僧補任(五〇)	六五	(二四) 飯室良快大僧正(五〇)	六六
(九) 廣樂寺僧正慈賢(五〇)	六八	(一二) 護持僧補任(五〇)	六五	(二五) 無動寺慈源大僧正(五〇)	六六
(一〇) 日光僧正源惠(五〇)	六八	(一三) 護持僧補任(五〇)	六五	(二六) 大原宮尊助親王(五〇)	六六
(一一) 本覺院僧正道潤(五〇)	六八	(一四) 西山宮道覺親王(五〇)	六五	(二七) 淨土寺慈禪僧正(五〇)	六六
(一二) 後本覺院僧正聖惠(五〇)	六八	(一五) 西山宮道覺親王(五〇)	六五	(二八) 後青龍院宮尊道親王(五〇)	六六
(一三) 古水慈鎮和尚(五〇)	六八	(一六) 開初參事(五〇)	六五	(二九) 青龍院宮尊道親王(五〇)	六六
(一四) 飯室良快大僧正(五〇)	六八	(一七) 花注連事(五〇)	六五	(三〇) 大原宮尊助親王(五〇)	六六
(一五) 無動寺慈源大僧正(五〇)	六八	(一八) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三一) 般若院僧正公什(五一)	六六
(一六) 大原宮尊助親王(五〇)	六八	(一九) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三二) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(一七) 十樂院道玄准后(五〇)	六八	(二〇) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三三) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(一八) 青龍院宮尊道親王(五〇)	六八	(二一) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三四) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(一九) 大乘院宮尊道親王(五〇)	六八	(二二) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三五) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二〇) 妙香院宮尊道親王(五〇)	六八	(二三) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三六) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二一) 後大乘院宮尊道親王(五〇)	六八	(二四) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三七) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二二) 私記(五一)	六八	(二五) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三八) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二三) 次第(五一)	六八	(二六) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(三九) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二四) 瑞瑞光院僧正澄助(五一)	六八	(二七) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四〇) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二五) 定法寺僧正實助(五一)	六八	(二八) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四一) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二六) 圓智院尊純親王(五一)	六八	(二九) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四二) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二七) 長日如音輪法(五一)	六八	(三〇) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四三) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二八) 青蓮院行玄大僧正(五一)	六八	(三一) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四四) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(二九) 七宮覺快親王(五一)	六八	(三二) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四五) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(三〇) 古水慈鎮和尚(五一)	六八	(三三) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四六) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(三一) 無動寺慈源大僧正(五一)	六八	(三四) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四七) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(三二) 西山宮道覺親王(五一)	六八	(三五) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四八) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六
(三三) 大原宮尊助親王(五一)	六八	(三六) 尊勝院羅尼供養(五一)	六五	(四九) 尊勝院僧正慈順(五一)	六六

(一七)後育龍院官尊道親王(六)	一五
(一七)慈鎮和尚(九)	一三
(一七)西山宮道覺親王(八)	一三
(一七)十樂院道玄准后(八)	一三
(一七)育龍院官慈道親王(八)	一三
(一七)大樂院官尊圓親王(八)	一三
二勤行(九)	一三
(一七)山上山下諸堂院行事(九)	一八
(一七)大儀法院起請(九)	一八
(一七)天台勸學講錄起(九)	一八
(一七)舍利報恩會記(九)	一八
(一七)新禮拜講記(九)	一八
(一七)修正會(九)	一八
(一七)修二月會(九)	一八
(一七)大成院結緣灌頂(九)	一八
(一七)熾盛光堂長日勤行(九)	一八
(一七)大儀法院長日勤行(九)	一八
(一七)每月五日曼荼羅供(九)	一八
(一七)十一月御忌日(九)	一八
(一七)報恩舍利講(九)	一八
(一七)五悔講次第(九)	一八
(一七)成菩提講行法法則(九)	一八
(一七)供養開白作法(九)	一八
(一七)自恣作法(九)	一八
(一七)育龍院行玄大僧正(九)	一八
(一七)慈鎮和尚(九)	一八
(一七)大原宮二品親王(九)	一八
(一七)市川宮慈助親王(九)	一八
(一七)育龍院慈道親王(九)	一八
三入室出家受戒記(九)	一八
(一七)七宮覺快親王(九)	一八
(一七)慈鎮和尚(九)	一八
(一七)大峰法印良導(九)	一八
(一七)西山宮道覺親王(九)	一八
(一七)北山僧正最守(九)	一八

(一八)無動寺慈源大僧正(八)	一七
(一八)淨土寺慈禪僧正(八)	一七
(一八)後妙香院慈實大僧正(八)	一七
(一八)市河宮慈助親王(八)	一七
(一八)後育龍院慈玄大僧正(八)	一七
(一八)慈惠法印(八)	一七
(一八)結小路宮良助親王(八)	一七
(一八)峰寺僧正慈探(八)	一七
(一八)育龍院官慈道親王(八)	一七
(一八)淨戒院(八)	一七
(一八)大樂院官尊圓親王(八)	一七
(一八)土御門宮尊賢親王(八)	一七
(一八)新宮尊道親王(八)	一七
(一八)尊道寺若官(八)	一七
(一八)後淨戒院慈濟(八)	一七
(一八)後大樂院官尊圓親王(八)	一七
(一八)本覺院聖助親王(八)	一七
(一八)尊滿大僧都(八)	一七
(一八)後十樂院准后(八)	一七
(一八)不遠院官尊一親王(八)	一七
(一八)二宮(八)	一七
(一八)尊證親王(八)	一七
(一八)尊祐親王(八)	一七
(一八)御出家儀(八)	一七
(一八)出家作法(八)	一七
(一八)定法寺僧正(八)	一七
(一八)東久世三品(八)	一七
(一八)豐前彦山座主(八)	一七
(一八)八幡普法寺息(八)	一七
(一八)八幡普法寺小生(八)	一七
(一八)八幡普法寺草清眞弟兒(八)	一七
(一八)八幡普法寺息(八)	一七
(一八)後大樂院官尊圓親王(八)	一七
(一八)普光院准后義圓(八)	一七
(一八)受戒略次第(八)	一七

(一八)受戒次第(八)	一七
(一八)出家作法(八)	一七
(一八)授菩薩戒(八)	一七
(一八)授菩薩戒儀(八)	一七
(一八)菩薩戒齋戒文(八)	一七
(一八)十勝戒略作法(八)	一七
(一八)八勝戒略作法(八)	一七
(一八)戒集(八)	一七
(一八)自誓戒(八)	一七
(一八)授戒(八)	一七
二法會(八)	一七
(一八)大乘布薩(八)	一七
(一八)北野社法花堂供養曼荼羅供(八)	一七
(一八)勤曼日記(八)	一七
(一八)東寺曼荼羅供次第(八)	一七
(一八)勸學曼荼羅供見聞抄(八)	一七
(一八)曼荼羅供之事(八)	一七
(一八)御經供養(八)	一七
(一八)後水尾院十三回聖忌(八)	一七
三灌頂(八)	一七
(一八)七宮覺快親王(八)	一七
(一八)慈鎮和尚(八)	一七
(一八)飯室良快大僧正(八)	一七
(一八)西山宮道覺親王(八)	一七
(一八)無動寺慈源大僧正(八)	一七
(一八)淨土寺慈禪僧正(八)	一七
(一八)大原宮尊助親王(八)	一七
(一八)十樂院准后(八)	一七
(一八)後妙香院慈實大僧正(八)	一七
(一八)後育龍院慈玄大僧正(八)	一七
(一八)峰寺慈深僧正(八)	一七
(一八)大樂院官入道親王(八)	一七
(一八)後育龍院官尊道親王(八)	一七
(一八)結緣灌頂(八)	一七
(一八)結緣灌頂(八)	一七

(一) 一身阿闍梨 (三)	三三
(二) 門主行狀 (六—一三)	三三
(三) 青蓮院行玄大僧正 (一六)	三三
(四) 七宮覺快親王 (二〇)	三三
(五) 慈鎮和尚 (二六)	三三
(六) 無動寺慈源大僧正 (二八)	三三
(七) 西山宮道覺親王 (三〇)	三三
(八) 北山僧正最守 (三二)	三三
(九) 大原宮尊助親王 (三三)	三三
(一〇) 淨土寺僧正慈禪 (三六)	三三
(一一) 十樂院准后道玄 (三八)	三三
(一二) 後妙香院僧正慈實 (三九)	三三
(一三) 市川宮慈助親王 (四〇)	三三
(一四) 後青蓮院僧正慈玄 (四二)	三三
(一五) 姉小路宮良助親王 (四三)	三三
(一六) 金峰寺僧正慈深 (四四)	三三
(一七) 青龍院宮慈道親王 (四六)	三三
(一八) 大乘院宮慈圓親王 (四七)	三三
(一九) 後青龍院宮慈道親王 (四八)	三三
(二〇) 寺院 (五一—五二)	三三
(二一) 山上洛陽寺院指圖 (五三)	三三
(二二) 山上本坊來由 (五五)	三三
(二三) 洛陽邊鄙本坊來由 (五七)	三三
(二四) 勤記 (五九—六〇)	三三
(二五) 大成院院修正記 (六一)	三三
(二六) 儀法院修正記 (六二)	三三
(二七) 大成院院灌頂記 (六三)	三三
(二八) 大成院院灌頂記 (六四)	三三
(二九) 青蓮院御忌日執事和僧名 (六五)	三三
(三〇) 報恩舍利講 (六六)	三三
(三一) 嚴盛光堂不斷供花次第 (六七)	三三
(三二) 成善提議 (六八)	三三
(三三) 雙林寺御忌日記 (六九)	三三
(三四) 雜決 (七〇—七二)	三三
(三五) 阿闍口錄 (七三)	三三

(三六) 門跡總目錄 (七四)	三三
(三七) 門跡系圖 (七五)	三三
(三八) 姉小路宮初度院參并正應二年曼荼羅供	三三
導師行狀等記 (七六)	三三
(三九) 御出次第 (七八)	三三
(四〇) 口宣宣命宣旨案 (七九)	三三
(四一) 法性寺南主次第 (八一)	三三
(四二) 日吉社別當次第 (八二)	三三
(四三) 崇德院御影堂并門主護狀等記 (八三)	三三
(四四) 長吏拜堂 (八四)	三三
(四五) 雜決 (八五)	三三
(四六) 雜決 (八六)	三三
(四七) 探題記 (八七)	三三
(四八) 無動寺檢校次第 (八八)	三三
(四九) 三昧院檢校次第 (八九)	三三
(五〇) 勤行法 (九〇—九一)	三三
(五一) 大法小法事 (九二)	三三
(五二) 御修法條上 (九三)	三三
(五三) 文殊法 (九四)	三三
(五四) 諸尊別法 (九五)	三三
(五五) 金輪法 (九六)	三三
(五六) 六字河臨法 (九七)	三三
(五七) 除目藏末御修法 (九八)	三三
(五八) 民間病患御祈 (九九)	三三
(五九) 水天供 (一〇〇)	三三
(六〇) 北斗法 (一〇一)	三三
(六一) 北斗法 (一〇二)	三三
(六二) 北斗法 (一〇三)	三三
(六三) 四天王法 (一〇四)	三三
(六四) 五大尊合行 (一〇五)	三三
(六五) 六觀音合行 (一〇六)	三三
(六六) 地藏開眼 (一〇七)	三三
(六七) 摩供修法用心 (一〇八)	三三
(六八) 不動護摩 (一〇九)	三三
(六九) 御產御祈目錄 (一一〇)	三三

(七〇) 山務 (一一一—一一二)	三三
(七一) 青蓮院行玄大僧正 (一一三)	三三
(七二) 七宮覺快親王 (一一四)	三三
(七三) 慈鎮和尚 (一一五)	三三
(七四) 飯量良快大僧正 (一一六)	三三
(七五) 無動寺慈源大僧正 (一一七)	三三
(七六) 西山宮道覺親王 (一一八)	三三
(七七) 大原宮尊助親王 (一一九)	三三
(七八) 淨土寺慈禪僧正 (一二〇)	三三
(七九) 十樂院准后 (一二一)	三三
(八〇) 後妙香院慈實大僧正 (一二二)	三三
(八一) 市川宮慈助親王 (一二三)	三三
(八二) 大原宮尊助親王 (一二四)	三三
(八三) 常壽院宮良助親王 (一二五)	三三
(八四) 青龍院宮慈道親王 (一二六)	三三
(八五) 大乘院宮入道親王 (一二七)	三三
(八六) 雙林寺南主全玄 (一二八)	三三
(八七) 城興寺真性僧正 (一二九)	三三
(八八) 仰木寂場房公圓僧正 (一三〇)	三三
(八九) 康樂寺慈賢僧正 (一三一)	三三
(九〇) 般若院公什僧正 (一三二)	三三
(九一) 岡崎相守 (一三三)	三三
(九二) 後大乘院宮道親王 (一三四)	三三
(九三) 拜堂祕記 (一三五)	三三
(九四) 應永二十七年御山務中記 (一三六)	三三
(九五) 小袖公事 (一三七)	三三
(九六) 御登山次第 (一三八)	三三
(九七) 歷代賀主登山行狀 (一三九)	三三
(九八) 歷代座主御拜堂事 (一四〇)	三三
(九九) 門葉記 本紙卷數模本冊數目錄	三三

No. 3218
金剛界曼荼羅
〔圖像三・別附錄〕

①〔日〕Kongō-kaiman-da-ra
②〔原〕小島本

No. 3219

大悲胎藏漫荼羅尊位并梵號密號種子

(一)卷 (圖像三・六三)

③〔日〕Dai-hi-tai-zō-man-da-ra-sō-i-nara-hi-bon-
go-mitsu-go-sha-ji 胎藏圖曼荼羅抄

④〔原〕滋賀石山寺藏本

⑤〔一〕中臺八葉院

⑥〔二〕第一佛母院

⑦〔三〕第三蓮花部

⑧〔四〕第四金剛部

⑨〔五〕第五會五大院

⑩〔六〕第六會釋迦院

⑪〔七〕第八會文殊院

⑫〔八〕第十會地藏院

⑬〔九〕第九會除蓋障院

⑭〔十〕第十一會虛空藏院

⑮〔十一〕第十二會蘇悉地院

⑯〔十二〕第十三會外金剛部東方

⑰〔十三〕同南方

⑱〔十四〕同西方

⑲〔十五〕同北方

⑳〔十六〕東方寶幢壇

㉑〔十七〕南方開敷花王壇

㉒〔十八〕西方阿彌陀壇

㉓〔十九〕北方天鼓雷音壇

㉔〔二十〕東南方普賢壇

㉕〔二十一〕西南方文殊師利壇

㉖〔二十二〕西北方彌勒壇

㉗〔二十三〕東北方觀自在壇

No. 3220

胎藏曼荼羅圖 (一)卷
〔圖像三・三三三〕

①〔日〕Tai-zō-man-da-ra-zu

②〔原〕天養二年寫東京岩崎文庫藏本

③〔一〕中臺八葉院

④〔二〕第一佛母院

⑤〔三〕第三蓮花部

⑥〔四〕第四金剛部

⑦〔五〕第五會五大院

⑧〔六〕第八會文殊院

⑨〔七〕第六會釋迦院

⑩〔八〕第十會地藏院

⑪〔九〕第九會除蓋障院

⑫〔十〕第十一會虛空藏院

⑬〔十一〕第十二會蘇悉地院

⑭〔十二〕第十三會外金剛部東方

⑮〔十三〕同西方

⑯〔十四〕同北方

⑰〔十五〕同南方

⑱〔十六〕東方寶幢壇

⑲〔十七〕南方開敷花王壇

⑳〔十八〕西方阿彌陀壇

㉑〔十九〕北方天鼓雷音壇

㉒〔二十〕東南方普賢壇

㉓〔二十一〕西南方文殊師利壇

㉔〔二十二〕西北方彌勒壇

㉕〔二十三〕東北方觀自在壇

No. 3221

智曼荼羅圖 (一)卷
〔圖像三・三三三〕

①〔日〕Chi-man-da-ra-zu

②〔原〕滋賀石山寺藏本

③〔成身會〕

④〔大日〕

(三)寶.....支八

(四)羯.....支八

(五)寶.....支八

(六)不.....支八

(七)王.....支八

(八)喜.....支八

(九)光.....支八

(十)吹.....支八

(十一)因.....支八

(十二)路.....支八

(十三)薩.....支八

(十四)華.....支八

(十五)舞.....支八

(十六)花.....支八

(十七)燈.....支八

(十八)索.....支八

(十九)鈴.....支八

(二十)無礙意.....支八

(二十一)普賢.....支八

(二十二)不空見.....支八

(二十三)無憂蘭.....支八

(二十四)勇猛.....支八

(二十五)智幢.....支八

(二十六)寶幢.....支八

(二十七)月光.....支八

(二十八)始.....支八

(二十九)歡.....支八

(三十)那.....支八

(三十一)奉.....支八

(三十二)帝.....支八

(三十三)月.....支八

(三十四)尊.....支八

(三十五)緣.....支八

(三十六)火.....支八

(三)毘	五六
(三)微細會	五六
(三)四印會	五六
(三)四理會	五六
(三)降三世會	五六
(三)降三世摩耶會	五六

No. 3222

種子曼荼羅集 (一卷) [圖像三六六]

① [H] Sūti-mandara-shū	
① [原] 承安二年寫滋賀石山寺藏本	
② (一)金剛界羯磨會	五〇
(二)三昧耶會	五〇
(三)微細會	五〇
(四)大供養會	五〇
(五)四印會	五〇
(六)一印會	五〇
(七)理趣會	五〇
(八)降三世會	五〇
(九)降三世三昧耶會	五〇
(一〇)胎藏界八葉	五〇
(一一)文殊院	五〇
(一二)釋迦院	五〇
(一三)遍智院	五〇
(一四)五大院	五〇
(一五)虛空藏院	五〇
(一六)蘇悉地院	五〇
(一七)觀音院	五〇
(一八)薩埵院	五〇
(一九)除蓋障院	五〇
(二〇)地藏院	五〇
(二一)東方外金剛部	五〇
(二二)西方外金剛部	五〇
(二三)南方外金剛部	五〇
(二四)北方外金剛部	五〇

(三)四方鬼門	五七
(三)法華曼荼羅	五八
(三)尊勝曼荼羅一・大師御集	六二
(三)尊勝曼荼羅二・神林寺傳	六二
(三)尊勝曼荼羅三・興說	六二
(三)佛眼曼荼羅	六六
(三)一字金輪曼荼羅	六九
(三)金輪曼荼羅	七〇
(三)攝一切佛頂曼荼羅	七一
(三)大佛頂曼荼羅	七二
(三)八字文殊曼荼羅	七三
(三)五大虛空藏曼荼羅	七五
(三)五秘密曼荼羅一	七六
(三)五秘密曼荼羅二・大師御傳	七六
(三)五秘密曼荼羅三・普通樣	七六
(三)金剛藥叉曼荼羅	七八
(三)下手曼荼羅	七八
(三)守護國界曼荼羅	七八
(三)大輪明王曼荼羅	七八
(三)孔雀經曼荼羅	八〇
(三)聖仁王經曼荼羅	八一
(三)般若菩薩曼荼羅	八一
(三)釋迦曼荼羅	八三
(三)寶樓閣曼荼羅	八五
(三)熾盛光曼荼羅	八六
(三)五頂輪王曼荼羅	八七
(三)十二大曼荼羅	八八
(三)佛眼曼荼羅	九〇
(三)閻摩大曼荼羅	九三
(三)五十五天曼荼羅	九四
(三)五十二天曼荼羅	九五
(三) [開護]	九五
(三)對曼荼羅	九六
(三)藥師曼荼羅	九七
(三)普賢十羅刹曼荼羅	九八

No. 3223

[圖像三六三]

佛菩薩等圖像

① [H] Butsu-bosatsu-e-zu	
① [原] 京都東寺觀智院藏本	
② (一)龍自在佛	八三
(二)金輪	八三
(三)大威德	八四
(四)如意輪	八五
(五)大黑天	八五
(六)毘沙門	八五
(七)烏菟沙摩	八五
(八)常見童子	八六
(九)得見童子	八六
(一〇)那太童子	八六
(一一)養靈兒	八六
(一二)如意輪	八六
(一三)不空索一	八七
(一四)不空索二	八七
(一五)不空索三	八七
(一六)聖觀音	八七
(一七)尊星王	八七
(一八)毘沙門曼荼羅	八八
(一九)曼荼羅	八八
(二〇)不空索	八八
(二一)彌陀星	八三

諸尊圖像集 (二卷)

No. 3224

諸尊圖像集 (二卷)

[圖像三六三]

① [H] Shōshō-e-zu	
① [原] 金澤文庫藏本	
② (一)正觀音 (上)	八五
(二)正觀音 (中)	八六
(三)十一面觀音 (上)	八六

(四)如意輪觀音(上).....	六九
(五)如意輪觀音(二上).....	六九
(六)如意輪觀音(三上).....	六九
(七)如意輪觀音(四上).....	六九
(八)四天王寺救世觀音(上).....	六九
(九)法輪院本尊如意輪(上).....	六九
(一〇)馬頭觀音(一上).....	六九
(一一)馬頭觀音(二法成寺樓上).....	六九
(一二)馬頭觀音(三上).....	六九
(一三)馬頭觀音(四智證大佛清來樓上).....	六九
(一四)馬頭觀音(五上).....	六九
(一五)馬頭觀音(六上).....	六九
(一六)馬頭觀音(七上).....	六九
(一七)不空羂索觀音(一上).....	六九
(一八)不空羂索觀音(二興福寺南圓堂樓上).....	六九
(一九)不空羂索觀音(三上).....	六九
(二〇)不空羂索觀音(四上).....	六九
(二一)不空羂索觀音(五上).....	六九
(二二)白衣觀音(一上).....	六九
(二三)白衣觀音(二唐本館行道觀音上).....	六九
(二四)白衣觀音(三古本上).....	六九
(二五)藥衣觀音(一上).....	六九
(二六)藥衣觀音(二藥衣。胎圖上).....	六九
(二七)青頸觀音(一上).....	六九
(二八)青頸觀音(二上).....	六九
(二九)阿彌觀音(上).....	六九
(三〇)多羅菩薩(一上).....	六九
(三一)多羅菩薩(二上).....	六九
(三二)藥衣觀音(上).....	六九
(三三)四天王(一上).....	六九
(三四)四天王(二天王子樓上).....	六九
(三五)四天王(三天王寺又樓上).....	六九
(三六)毘沙門・太元寺菩薩之內(下).....	六九
(三七)毘沙門・山前唐院本(下).....	六九
(三八)毘沙門(三下).....	六九

(三九)毘沙門(四下).....	六九
(四〇)正了知多門天集(下).....	六九
(四一)功德天(下).....	六九
(四二)摩利支天(一上).....	六九
(四三)摩利支天(二下).....	六九
(四四)伎藝天(下).....	六九
(四五)辨才天(一上).....	六九
(四六)辨才天(二下).....	六九
(四七)辨才天(三智泉館云辨才神下).....	六九
(四八)阿利帝(一智泉館下).....	六九
(四九)阿利帝(二下).....	六九
(五〇)阿利帝(三下).....	六九
(五一)阿利帝(四下).....	六九
(五二)難利童子(下).....	六九
(五三)焰摩天(一上).....	六九
(五四)焰摩天(二下).....	六九
(五五)帝釋(一上).....	六九
(五六)帝釋(二下).....	六九
(五七)帝釋(三智泉館下).....	六九
(五八)堅牢地神(一智泉館下).....	六九
(五九)堅牢地神(二下).....	六九
(六〇)堅牢地神(三下).....	六九
(六一)水天(一上).....	六九
(六二)水天(二智泉館下).....	六九
(六三)伊舍那天(下).....	六九
(六四)火天(一智泉館下).....	六九
(六五)火天(二高城皇宮金剛界二十天之內下).....	六九
(六六)火天(三下).....	六九
(六七)羅刹天(下).....	六九
(六八)風天(一上).....	六九
(六九)風天(二智泉館下).....	六九
(七〇)梵天(一上).....	六九
(七一)梵天(二智泉館下).....	六九
(七二)日天(下).....	六九
(七三)月天(下).....	六九

(七四)尊星王(一上).....	六九
(七五)尊星王(二下).....	六九
(七六)尊星王(三下).....	六九
(七七)尊星王(四下).....	六九
(七八)尊星王(五下).....	六九
(七九)聖天(一上).....	六九
(八〇)聖天(二下).....	六九
(八一)聖天(三下).....	六九
(八二)聖天(四下).....	六九
(八三)深沙神王(下).....	六九
(八四)金翅鳥王・法成寺樓(下).....	六九
(八五)那羅延天(下).....	六九
(八六)摩訶迦羅天(一上).....	六九
(八七)摩訶迦羅天(二智泉館下).....	六九

No. 3225
釋迦像常禪房曼西樓 (一紙)
〔圖像三・別紙二・五六一・五七〕

○〔日〕Shakso
○〔原〕石山寺藏本

No. 3226
藥師八大菩薩像 (一紙)
〔圖像三・別紙二・五六一・五七〕

○〔日〕Yakushi-hachi-dai-to-sasan-ō
○〔原〕奈良中村雅真藏本

No. 3227
優曇鉢羅花殊勝王像 (一紙)
〔圖像三・別紙二・五六一・五七〕

○〔日〕Udan-bara-geshu-shō-ō
○〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3228
大日金輪 (一紙) 〔圖像三・別紙二・五六一・五七〕

- (一) 文殊師利菩薩理趣會 九六
- (二) 金剛輪菩薩理趣會 九六
- (三) 虛空庫菩薩理趣會 九六
- (四) 摧一切魔菩薩理趣會 九六
- (五) 金剛手菩薩理趣會 九六
- (六) 摩離菩薩理趣會 九六
- (七) 十女天理趣會 九六
- (八) 三兄弟天理趣會 九六
- (九) 四姊妹天理趣會 九六
- (十) 五姊妹會 九六
- (十一) 五秘密會 九六
- (十二) 五大虛空藏 九六
- (十三) 佛眼曼荼羅 九六
- (十四) 大佛頂曼荼羅 九六
- (十五) 愛染明王 九六

No. 3241

請雨經曼荼羅 (一紙)

【圖像三・別紙三・九六—九七】

① [日] Shō-ryō-man-dara

② [原] 兵庫武藏金太藏本

No. 3242

請雨經曼荼羅 (一紙)

【圖像三・別紙三・九六—九七】

① [日] Shō-ryō-man-dara

② [原] 兵庫武藏金太藏本

No. 3243

請雨經曼荼羅 (一紙)

【圖像三・別紙三・九六—九七】

① [日] Shō-ryō-man-dara

② [原] 兵庫武藏金太藏本

No. 3244

請雨經曼荼羅 (一紙)

【圖像三・別紙三・九六—九七】

① [日] Shō-ryō-man-dara

② [原] 兵庫武藏金太藏本

No. 3245

請雨經曼荼羅 (一紙)

【圖像三・別紙三・九六—九七】

① [日] Shō-ryō-man-dara

② [原] 兵庫武藏金太藏本

No. 3246

請雨經曼荼羅 (一紙)

【圖像三・別紙三・九六—九七】

① [日] Shō-ryō-man-dara

② [原] 兵庫武藏金太藏本

No. 3247

大孔雀明王像 (一紙)

【圖像三・別紙三・九六—九七】

① [日] Dai-kyō-myō-dō

② [原] 日本 (一久安三年元久三年 A.D.1146 A.D.1205) 寺

證筆

③ [原] 東京安田善次郎藏本

No. 3248

諸觀音圖像 (一卷)

【圖像三・九六—九七】

① [日] Shō-kwan-non-su-zō

② [原] 承應二年為京都田中忠三郎藏本

③ [原] 諸觀音一 九六

④ [原] 諸觀音二・唐本藏 九六

⑤ [原] 諸觀音三・唐本藏 九六

⑥ [原] 諸觀音四・大安寺東塔藏 九六

⑦ [原] 諸觀音五 九六

⑧ [原] 千手觀音一 九六

⑨ [原] 千手觀音二・唐本藏 九六

⑩ [原] 千手觀音三・唐本藏 九六

(九) 千手觀音四 九六

(十) 千手觀音五・唐本藏 九六

(十一) 馬頭觀音一 九六

(十二) 馬頭觀音二 九六

(十三) 馬頭觀音三 九六

(十四) 馬頭觀音四 九六

(十五) 馬頭觀音五 九六

(十六) 馬頭觀音六 九六

(十七) 馬頭觀音七 九六

(十八) 馬頭觀音八 九六

(十九) 馬頭觀音九 九六

(二十) 不空羂索觀音一 九六

(二十一) 不空羂索觀音二 九六

(二十二) 不空羂索觀音三 九六

(二十三) 不空羂索觀音四 九六

(二十四) 不空羂索觀音五 九六

(二十五) 不空羂索觀音六 九六

(二十六) 不空羂索觀音七 九六

(二十七) 白衣觀音一 九六

(二十八) 白衣觀音二 九六

(二十九) 白衣觀音三・白身觀音 九六

(三十) 白衣觀音四 九六

(三十一) 如意輪觀音一 九六

(三十二) 如意輪觀音二・七星如意輪 九六

(三十三) 如意輪觀音三 九六

(三十四) 如意輪觀音四 九六

(三十五) 如意輪觀音五 九六

(三十六) 如意輪觀音六 九六

(三十七) 如意輪觀音七 九六

(三十八) 如意輪觀音八 九六

(三十九) 如意輪觀音九 九六

(四十) 如意輪觀音一〇 九六

(四十一) 如意輪觀音一一 九六

(四十二) 如意輪觀音一二 九六

No. 3260
不動三尊像 (一紙)

〔圖像三・別紙五・1108—1109〕

- ①〔日〕Fu-do-san-zon-zo
- ②〔原〕東京美術學校藏本

No. 3261

不動明王像 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1108—1109〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o-zō
- ②〔原〕東京美術學校藏本

No. 3262

不動明王像 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1108—1109〕

- ①〔日〕Fu-do-myō-o-zō
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3263

制吒迦童子像 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1108—1109〕

- ①〔日〕Sei-ta-ka-to-jō-zō
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3264

降三世明王圖像集 (一巻) 〔圖像三・1108〕

- ①〔日〕Go-san-se-myō-o-zu-zō-shū
- ②〔原〕東京美術學校藏本
- ③〔日〕降三世明王
- ④〔日〕降三世明王
- ⑤〔日〕降三世明王
- ⑥〔日〕降三世明王
- ⑦〔日〕降三世明王
- ⑧〔日〕降三世明王
- ⑨〔日〕降三世明王
- ⑩〔日〕降三世明王
- ⑪〔日〕降三世明王
- ⑫〔日〕降三世明王
- ⑬〔日〕降三世明王
- ⑭〔日〕降三世明王
- ⑮〔日〕降三世明王
- ⑯〔日〕降三世明王
- ⑰〔日〕降三世明王
- ⑱〔日〕降三世明王
- ⑲〔日〕降三世明王
- ⑳〔日〕降三世明王
- ㉑〔日〕降三世明王
- ㉒〔日〕降三世明王
- ㉓〔日〕降三世明王
- ㉔〔日〕降三世明王
- ㉕〔日〕降三世明王
- ㉖〔日〕降三世明王
- ㉗〔日〕降三世明王
- ㉘〔日〕降三世明王
- ㉙〔日〕降三世明王
- ㉚〔日〕降三世明王
- ㉛〔日〕降三世明王
- ㉜〔日〕降三世明王
- ㉝〔日〕降三世明王
- ㉞〔日〕降三世明王
- ㉟〔日〕降三世明王
- ㊱〔日〕降三世明王
- ㊲〔日〕降三世明王
- ㊳〔日〕降三世明王
- ㊴〔日〕降三世明王
- ㊵〔日〕降三世明王
- ㊶〔日〕降三世明王
- ㊷〔日〕降三世明王
- ㊸〔日〕降三世明王
- ㊹〔日〕降三世明王
- ㊺〔日〕降三世明王
- ㊻〔日〕降三世明王
- ㊼〔日〕降三世明王
- ㊽〔日〕降三世明王
- ㊾〔日〕降三世明王
- ㊿〔日〕降三世明王

- ①〔日〕軍荼利明王
- ②〔日〕軍荼利明王
- ③〔日〕軍荼利明王
- ④〔日〕軍荼利明王
- ⑤〔日〕軍荼利明王
- ⑥〔日〕軍荼利明王
- ⑦〔日〕軍荼利明王
- ⑧〔日〕軍荼利明王
- ⑨〔日〕軍荼利明王
- ⑩〔日〕軍荼利明王
- ⑪〔日〕軍荼利明王
- ⑫〔日〕軍荼利明王
- ⑬〔日〕軍荼利明王
- ⑭〔日〕軍荼利明王
- ⑮〔日〕軍荼利明王
- ⑯〔日〕軍荼利明王
- ⑰〔日〕軍荼利明王
- ⑱〔日〕軍荼利明王
- ⑲〔日〕軍荼利明王
- ⑳〔日〕軍荼利明王
- ㉑〔日〕軍荼利明王
- ㉒〔日〕軍荼利明王
- ㉓〔日〕軍荼利明王
- ㉔〔日〕軍荼利明王
- ㉕〔日〕軍荼利明王
- ㉖〔日〕軍荼利明王
- ㉗〔日〕軍荼利明王
- ㉘〔日〕軍荼利明王
- ㉙〔日〕軍荼利明王
- ㉚〔日〕軍荼利明王
- ㉛〔日〕軍荼利明王
- ㉜〔日〕軍荼利明王
- ㉝〔日〕軍荼利明王
- ㉞〔日〕軍荼利明王
- ㉟〔日〕軍荼利明王
- ㊱〔日〕軍荼利明王
- ㊲〔日〕軍荼利明王
- ㊳〔日〕軍荼利明王
- ㊴〔日〕軍荼利明王
- ㊵〔日〕軍荼利明王
- ㊶〔日〕軍荼利明王
- ㊷〔日〕軍荼利明王
- ㊸〔日〕軍荼利明王
- ㊹〔日〕軍荼利明王
- ㊺〔日〕軍荼利明王
- ㊻〔日〕軍荼利明王
- ㊼〔日〕軍荼利明王
- ㊽〔日〕軍荼利明王
- ㊾〔日〕軍荼利明王
- ㊿〔日〕軍荼利明王

No. 3265

三尊明王像 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕U-san-myo-o-zō
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3268

大心要形像變染明王 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕Dai-shin-yō-gyō-zō
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本
- ③〔日〕大心要形像變染明王
- ④〔日〕大心要形像變染明王
- ⑤〔日〕大心要形像變染明王
- ⑥〔日〕大心要形像變染明王
- ⑦〔日〕大心要形像變染明王
- ⑧〔日〕大心要形像變染明王
- ⑨〔日〕大心要形像變染明王
- ⑩〔日〕大心要形像變染明王
- ⑪〔日〕大心要形像變染明王
- ⑫〔日〕大心要形像變染明王
- ⑬〔日〕大心要形像變染明王
- ⑭〔日〕大心要形像變染明王
- ⑮〔日〕大心要形像變染明王
- ⑯〔日〕大心要形像變染明王
- ⑰〔日〕大心要形像變染明王
- ⑱〔日〕大心要形像變染明王
- ⑲〔日〕大心要形像變染明王
- ⑳〔日〕大心要形像變染明王
- ㉑〔日〕大心要形像變染明王
- ㉒〔日〕大心要形像變染明王
- ㉓〔日〕大心要形像變染明王
- ㉔〔日〕大心要形像變染明王
- ㉕〔日〕大心要形像變染明王
- ㉖〔日〕大心要形像變染明王
- ㉗〔日〕大心要形像變染明王
- ㉘〔日〕大心要形像變染明王
- ㉙〔日〕大心要形像變染明王
- ㉚〔日〕大心要形像變染明王
- ㉛〔日〕大心要形像變染明王
- ㉜〔日〕大心要形像變染明王
- ㉝〔日〕大心要形像變染明王
- ㉞〔日〕大心要形像變染明王
- ㉟〔日〕大心要形像變染明王
- ㊱〔日〕大心要形像變染明王
- ㊲〔日〕大心要形像變染明王
- ㊳〔日〕大心要形像變染明王
- ㊴〔日〕大心要形像變染明王
- ㊵〔日〕大心要形像變染明王
- ㊶〔日〕大心要形像變染明王
- ㊷〔日〕大心要形像變染明王
- ㊸〔日〕大心要形像變染明王
- ㊹〔日〕大心要形像變染明王
- ㊺〔日〕大心要形像變染明王
- ㊻〔日〕大心要形像變染明王
- ㊼〔日〕大心要形像變染明王
- ㊽〔日〕大心要形像變染明王
- ㊾〔日〕大心要形像變染明王
- ㊿〔日〕大心要形像變染明王

No. 3267

厄神明王像變染不動合體 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕Yaku-jin-myō-o-zō
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3268

三面變染明王曼荼羅 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕San-men-ai-zen-myō-o-man-da-ra
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3269

太元明王像

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕Tai-gen-myō-o-zō
- ②〔原〕東京美術學校藏本

No. 3270

太元明王像 (二像合一紙)

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕Tai-gen-myō-o-zō
- ②〔原〕東京美術學校藏本

No. 3271

毘沙門天像 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕Bi-sha-mon-ten-zō
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3272

帝釋天像 (一紙) 〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕Tai-shaku-ten-zō
- ②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3273

焰摩天曼荼羅 (一紙)

〔圖像三・別紙三・1110—1111〕

- ①〔日〕En-ma-ten-man-da-ra
- ②〔原〕東京益田孝藏本

No. 3274

清瀧權現像 (一幀)

〔圖像三・別紙四・1110—1111〕

①〔日〕Kyo-taki-gon-zen-zu

②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3275

十界曼荼羅 (一紙)

〔圖像三・別紙四・1110—1111〕

①〔日〕Jik-kai-man-da-ra

②〔原〕東京美術學校藏本

No. 3276

佛足跡圖 (一紙)〔圖像三・別紙四・1110—1111〕

①〔日〕Bus-soku-seki-zu

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

No. 3277

佛足跡圖 (一紙)〔圖像三・別紙四・1110—1111〕

①〔日〕Bus-soku-seki-zu

②〔原〕東京丹治竹次郎藏本

No. 3278

阿字 (一紙)〔圖像三・別紙四・1110—1111〕

①〔日〕A-ji

②〔原〕東京美術學校藏本

No. 3279

道場觀想圖 (一紙)

〔圖像三・別紙四・1110—1111〕

①〔日〕Do-jō-kwan-sō-zu

②〔原〕東京丹治竹次郎藏本

No. 3280

行者觀行曼荼羅 法華法 (一紙)

〔圖像三・別紙四・1110—1111〕

①〔日〕Gyo-jō-kwan-gyō-man-da-ra

②〔原〕兵庫武藏金太藏本

No. 3281

法身三密觀圖 (一卷)〔圖像三・1111〕

①〔日〕Hos-shin-san-mitsu-kwan-zu

②〔原〕天養元年寫石山寺藏本

③(一)法身三密觀圖……………1111

(二)法身語密觀圖……………1112

(三)法身心密觀圖……………1113

No. 3282

印佛塔法造功德釋迦諸傳 (一卷)

〔圖像三・1114〕

①〔日〕Im-bu-tō-hō-zō-ku-doku-sha-ka-shō-den

②日本(天智六—天平二)A.D. 670—749 行基撰

③〔原〕保安四年寫高山寺藏本

No. 3283

畫像要集 (一卷)〔圖像三・1115〕

①〔日〕Gwa-zō-yō-shū

②〔原〕京都東寺觀智院藏本

③(一)撰吉日時……………1115

(二)畫師授戒……………1116

(三)用墨絹等……………1116

(四)寸法大小……………1117

(五)畫所……………1118

(六)彩色……………1118

附・雜部……………1119

續大正新脩大藏經著譯目錄

A

安

安澄(日本) 姓身人部。丹波州船井郡人。并讀資。

住大安寺。學三論宗。延曆二十年至大同元年

(A.D.801—806)撰中論疏記八卷。弘仁五年(A.

D.814)三月一日寂。年五十一

中論疏記八卷

書 No.2275

安超(日本) 天台宗僧。嘉祥三年(A.D.1325)於尾

州安樂寺講菩提心論。著見聞四卷

菩提心論見聞四卷

書 No.2294

安然(日本) 叡山圓仁資。元慶八年(A.D.884)十月

受齋禮於遍照。同九年集八家秘錄。延喜二年

(A.D.902)再治。不知所終(Conf. p.656)

觀中院撰定事業灌頂具足支分十卷

書 No.2393

教時評一卷

書 No.2395A

金剛界大法對受記八卷

書 No.2392

金剛峰樓閣一切瑜伽瑜祇經修行法三卷

書 No.2398

悉曇十二例一卷

書 No.2708

悉曇藏八卷

書 No.2702

真言宗教時義四卷

書 No.2396

蘇悉地對受記一卷

書 No.2392

胎藏界大法對受記七卷

書 No.2390

胎藏金剛菩提心義略問答抄五卷

書 No.2397

胎藏諸尊種子圖一卷

圖像 No.2990

大日經供養持誦不同七卷

書 No.2394

大悲胎藏經生曼荼羅第三重輝迦眷屬及諸天印明類

子梵號名位不同二卷

圖像 No.2991

普通授菩薩戒廣釋三卷

書 No.2381

イ

一

一山一寧(日本) 號一山。姓胡氏。宋國台州人。元

大德三年(A.D.1298)歸朝。居太宰府。初置豆州

修禪寺。次居相陽越長寺。正安四年(A.D.1302)

十月遷住圓覺寺。文保元年(A.D.1317)十月寂。

年七十一

一山圓師諸錄二卷

書 No.2568

一絲文守(日本) 文守。子一絲。妙心寺學堂東定

法嗣。住丹波法常寺。正保二年(A.D.1645)三月

十九日寂。年三十九。勅謚定覺明光佛頂國師

佛頂國師諸錄五卷

書 No.2565

隱元隆琦(日本) 隆琦。字隱元。明福州人。費隱

通客資。崇禎十年(A.D.1687)主黃龍席。永應元

年(A.D.1692)渡來我國。萬治二年(A.D.1689)開

萬福寺。爲第一世。寬文十三年(A.D.1678)四月

三日寂。年八十一

黃龍清規一卷

書 No.2807

普照國師諸錄三卷

書 No.2805

普照國師法語二卷

書 No.2806

ウ

運

運敵(日本) 運敵。字元春。別號泊如。姓藤原氏。大

阪人。安樂壽院親運資。寬文元年(A.D.1661)補

智山第七世能化職。元祿六年(A.D.1693)九月十

日寂。年八十

大疏談義十卷

書 No.2549

エ

惠

惠見(日本) 字照山。號勝華。姓濱岡氏。京都人。唐

招提寺第六十七世長老。元文二年(A.D.1737)六

月八日寂。年八十一

唐招提寺戒壇別受戒式一卷

書 No.2302

惠什(日本) 諱齊朝。後改今名。號勝定房。京都人

世稱僧漢阿闍梨。安養房芳源資。保延年中(A.

D.1185—1140)報覺印習問。勝華集三卷是也。

會撰集圖像抄十卷。弘行于世

勝華集二卷

書 No.2479

惠鎮(日本) 號慈威和尚。西山澄叡付法。元應寺開

山。元亨三年(A.D.1322)於鎌倉二階堂。撰別密

宗名目一卷

圓密宗二教名目一卷

書 No.2378

惠辨(唐) 五陰山寂寺僧。佛爲心王說投陀經註二卷

佛爲心王菩薩說投陀經卷上一卷

書 No.2886

慧光(北齊) 姓楊氏。定州人。世稱光統律師。年十三

從佛陀師得度。魏永平年中(A.D.508—511)勅

菩提流支等。譯十地經論。光緒其席。由悟綱領。

又廣宣四分。華嚴。十地。四分等。並多製疏。

齊代爲國統。後化於鄒郡大覺寺。年七十

華嚴經疏記卷第一一卷

書 No.2766

慧光(唐) 俗姓李氏。雍州長安人。與大照法師共撰

頓悟真宗論一卷

書 No.2885

大乘開心顯性頓悟真宗論一卷

書 No.2885

慧淨(唐) 俗姓房氏。常山廣安人。陳大建十年(A.

D.578)生。唐貞觀二年(A.D.628)列波頌三藏譯

場。詔受大莊嚴論。同十九年(A.D.645)寂(Conf. p. 638a)

五闍婆經贊述一卷

書 No.2781

運空經疏一卷

書 No.2780

慧日(唐) 姓辛氏。東萊人。泛舟渡海。遊歷佛國十

有八年。開元七年(A.D.719)歸京。天寶七年(A.

四二 續大正新脩大藏經著譯目錄

略經經念佛法門往生淨土集卷上一卷。金 No. 2365
永範(日本) 延曆寺座主勝範資。住寶幢院。嘉保四
年丁丑(A.D.1057)書寫先師所記成菩提集五十帖。
治定新集。私樣作四帖。

成菩提集七卷。圖像 No. 3189
英心(日本) 字如空。西大寺慈真資。德治三年(A.
D.1303)於越州神興寺。著洞義抄一卷。

菩薩戒問答洞義抄一卷。金 No. 2353A
英憲(日本) 英憲。字密乘。居東大寺。學三論。兼
俱舍。永正享祿間(A.D.1507—1531)講俱舍頌
疏。善鈔二十九卷。

俱舍論頌疏抄二十九卷。金 No. 2354
榮西(日本) 號聖華。姓賀陽氏。備州人。基好付法。
仁安三年(A.D.1163)入宋往還。文治三年(A.D.
1187)再渡。嗣法虛菴藏師。建仁二年(A.D.11
20)創建仁壽寺。建保三年(A.D.1215)七月五
日寂。年七十五。

興禪國論一卷。金 No. 2353
金剛頂密菩提心論口決一卷。金 No. 2353
寂尊(日本) 字思圓。和州箕田人。信樂付法。嘉祿二
年(A.D.1236)自誓授戒。住西大寺。正應二年(A.
D.1230)八月二十五日寂。年九十。勅諡興正菩薩
應理宗戒開釋文鈔一卷。金 No. 2357
菩薩戒本宗要輔行文集二卷。金 No. 2356
圓珍(日本) 姓和氣氏。讚岐那賀郡人。空海之姪。
義真付法。仁壽三年(A.D.859)入唐。天安二年
(A.D.858)歸朝。寬平三年(A.D.891)十月二十八
日寂。年七十八。臘五十九。勅諡智證大師(Gi.
I p. 610a)

授決集二卷。金 No. 2367
諸家教相問異集一卷。金 No. 2368
大毘盧遮那經指歸一卷。金 No. 2312
入真言門住如實見講演法華略儀二卷。金 No. 2192
佛說觀普賢菩薩行法經記一卷。金 No. 2194

善提地經略義釋五卷。金 No. 2329
圓如光融(日本) 光融。字圓如。本願寺實如子。
大永元年(A.D.1252)八月二十日寂。年三十一。
蓮如上人御文五卷。金 No. 2668
圓仁(日本) 姓壬生氏。下野郡賀郡人。最澄資。承
和五年(A.D.838)入唐。十四年歸朝。貞觀六
年(A.D.864)寂。年七十一。勅諡慈覺大師。

續編大戒論八卷。金 No. 2380
金剛界淨地記一卷。金 No. 2386
金剛頂大教王經疏七卷。金 No. 2323
真言所立三身問答一卷。金 No. 2389
蘇悉地羯羅經疏七卷。金 No. 2327
蘇悉地妙心大一卷。金 No. 2387
胎藏界虛心記二卷。金 No. 2385
妙成就記一卷。金 No. 2388

力 Ka Kwa 力 Ca
戒定(日本) 字定惠。號金猊圖。上野郡馬郡人。辨
快資。豐山長谷寺學匠。文化二年(A.D.1865)正
月二十三日寂。

讀書十二則一卷。金 No. 2613
快憲(日本) 東大寺僧。研學三論。大永三年(A.D.1
253)維摩會研學。同七年。講中觀論。著品釋一
卷。于時年四十七。

中觀論二十七品別釋一卷。金 No. 2356
快道(日本) 字林常。姓須藤氏。上野勢多郡人。豐
山長谷寺學匠。文化七年(A.D.1810)二月十二
日寂。年六十。

阿毘達磨俱舍論法義三十卷。金 No. 2351
覺印(日本) 號自證房。世稱下野阿闍梨。姓平氏。
保壽院永嚴資。保延四年(A.D.1136)受法。長寬
二年(A.D.1164)四月十四日寂。年六十八。

事相料簡一卷。金 No. 2380
覺源(日本) 世稱宮僧正。花山天皇御子。小野仁海

資。水承五年(A.D.1050)任東寺長者。治曆元年
(A.D.1065)八月十八日寂。年六十六。

薩摩壇圖樣一卷。圖像 No. 3188
覺成(日本) 世稱保壽院僧正。覺法親王灌頂弟子。
永嚴法印付法。建久九年(A.D.1198)十月二十日
寂。年七十三。

淨鈔十卷。大 No. 2408
覺盛(日本) 字學律。號窮情。大和服部人。嘉祿二年
(A.D.1236)自誓受戒。寬元二年(A.D.1244)住唐
招提寺。建長元年(A.D.1249)九月十九日寂。年
五十六。勅諡大悲菩薩。

菩薩戒通受遺疑鈔一卷。金 No. 2363
菩薩戒通別受鈔一卷。金 No. 2364
菩薩戒本宗要雜文集一卷。金 No. 2352
覺于(日本) 號自在金剛。姓土屋氏。武藏江戶人。
覺邦資。住叡山王泉院。文化三年(A.D.1806)五
月二十六日寂。年五十一。

遮那業學則一卷。金 No. 2419
覺禪(日本) 世稱小言阿闍梨。理明房與然渡頂資。
從壽永元年頃至建保五年(A.D.1182—1217)集
錄經軌口。著覺禪抄。

覺禪抄百三十六卷。圖像 No. 3022
覺超(日本) 世稱兜率僧都。又云禪定僧都。和泉大
島郡人。慈惠大師良源資。住叡山兜率院。後移
首楞嚴院。長元七年(A.D.1034)十一月十七日
寂。年八十五。

五相成身秘記一卷。金 No. 2413
金剛三密抄五卷。金 No. 2406
西曼荼羅集一卷。金 No. 2402
三密抄簡一卷。金 No. 2389
胎藏界三密抄五卷。金 No. 2389
胎藏界生起一卷。金 No. 2404
胎藏尊位并梵漢密號種子三昧形色手印等略記一
卷。圖像 No. 2908

東曼荼羅抄三卷。金 No. 2401

東登著錄抄別卷一卷.....圖價 = No. 29387

覺如宗昭(日本) 宗昭。字覺如。號毫揚。覺慈房

宗基子。山城本願寺第三世。觀應二年(A.D.1185)

正月二十九日寂。年八十一

口傳鈔三卷

執持鈔一卷

撰錄講式一卷

本願寺上人親筆傳續二卷

覺鑒(日本) 號正覺房。真言宗新義派祖。世稱上

人。密嚴尊者。肥前藤津人。成就院寬助資。住

高野山大傳法院。康治二年(A.D.1143)十一月十

二日寂。年四十九。謚興教大師

刊字秘傳一卷

阿彌陀收釋一卷

愛染王講式一卷

求聞持表白一卷

網密不同頌一卷

五輪九字明祕密傳一卷

金剛頂經蓮花部心念誦次第沙汰一卷

金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論祕傳一卷

勸發類一卷

釋摩訶衍論指事一卷

十八道沙汰一卷

心月輪祕傳一卷

真言三密修行問答二卷

真言宗義一卷

真言宗即身成佛義章一卷

真言淨菩提心秘記一卷

胎藏界沙汰一卷

般若心經祕鍵略註一卷

般若心經一卷

祕密莊嚴經法灌頂一異義一卷

祕密莊嚴經法灌頂一卷

祕密莊嚴經法灌頂一卷

法華經祕傳一卷

密嚴院發露懺悔文一卷.....大 No. 29287

密嚴淨土略觀一卷.....大 No. 29215

理趣經種子傳一卷.....大 No. 29238

兩部曼荼羅功德略抄一卷.....圖價 = No. 2932

月舟宗胡(日本) 宗胡。字月舟。肥前武雄人。白

峰玄滿和尚嗣。住加州大栗寺。元祿九年(A.D. 1696)正月十日寂。年七十九

月舟和尚遺錄二卷.....大 No. 2928

月坡道印(日本) 道印。字月坡。江州大津人。寬

永十四年(A.D.1637)生。藤原寺藏心嗣。寬文中

棲比良山。延寶四年(A.D.1676)入常州天德禪寺

同九年住加州天德禪院

月坡禪師語錄四卷.....大 No. 29286

元曉(新羅) 姓薛氏。新羅人。大業十三年(A.D.617)生。曾與湘法師入唐。其後歸唐。乃同居士。

成製疏講華嚴。著作甚多(Ch. I, p. 612)

華嚴經疏卷第三.....大 No. 2767

寬助(日本) 字善巧。世稱成就院大僧正。辨大僧正。

又云法關白。姓源氏。京兆人。性信親王灌頂弟

子。天治二年(A.D.1126)正月十五日寂。年六十

九

別行七卷.....大 No. 2476

寬信(日本) 世稱勤修寺法務。覺嚴灌頂弟子。仁平

三年(A.D.1153)三月十七日寂。年七十

傳受集四卷.....大 No. 2482

觀靜(日本) 未詳傳歷。天曆十年(A.D.966)釋佛母

大孔依明王經。著背義三卷.....大 No. 29244

孔徑經背義三卷.....大 No. 29244

觀理(日本) 姓平氏。奈良人。延寶資。精學三論。

兼傳密教。相摩廟寺座主。後任東大寺別當。居

東南院。天延二年(A.D.974)三月寂。年八十

因明四極相違私記三卷.....大 No. 29276

顯曉(日本) 元興寺僧。從藥師勸修二師。研習三論。

承和十二年(A.D.846)維摩會講師。貞觀六年補

律師。同十六年(A.D.874)三月二十七日寂

金光明最勝王經玄釋十卷.....大 No. 2196

牛 Ki 牛 Gi

規庵祖圓(日本) 祖圓。字規庵。信濃水內郡人。

子元祖元嗣。住南禪寺。正和二年(A.D.1313)四

月二日寂。年五十三。勸修南院國師

南院國師語錄三卷.....大 No. 29262

喜海(日本) 字義林房。明惠高辨資。居高山寺。建

長二年(A.D.1250)十一月二十日寂。年七十七

新譯華嚴經背義一卷.....大 No. 2206A

貞元華嚴經背義一卷.....大 No. 2206B

基辨(日本) 號大同房。基範資。研學法相。住須師

寺法光院。寬政三年(A.D.1791)十二月二十七日

寂。年七十

因明大疏實鈔九卷.....大 No. 29272

大乘一切法相玄論二卷.....大 No. 29216

大乘法苑義林章師子吼鈔二十一卷.....大 No. 29222

義雲(日本) 京兆人。寶慶寂圓法嗣。正和三年住永

平寺。正慶二年(A.D.1338)十月十二日寂。年八十一

義雲和尚語錄二卷.....大 No. 29291

義真(日本) 又稱修禪和尚。相模人。最澄資。延曆

末從師入唐。天長九年(A.D.832)補延解寺座主。

同十年七月四日寂。年五十三

天台法華宗義集一卷.....大 No. 2366

義堂周信(日本) 周信。字義堂。號空齋道人。土

佐長岡人。姓平氏。夢寐疎石法嗣。五德三年

(A.D.1386)住南禪寺。嘉慶二年(A.D.1338)四

月四日寂。年六十四

義堂和尚語錄四卷.....大 No. 2266

恭畏(日本) 世稱金光院法印。京都人。仁和寺眞光

院亮傳資。住懷德法輪寺。寬永七年(A.D.1630)

六月十二日寂。年六十六

偽書論一卷.....大 No. 2509

教舜(日本)世稱攝摩僧都。醍醐寺定濟資。弘長三

年(A.D.1263)從慈覺受四度口訣。著抄十卷。

弘安十年。依先師所記灌頂秘錄等。作私記三卷。

傳法灌頂私記一卷。天ノ2499

教尋(日本)一名永壽。號寶生房。姓平氏。大和人。

仁和寺性信親王灌頂弟子。大傳法院學頭。永治

元年(A.D.1141)三月二十一日寂。

真言教非問答抄一卷。天ノ2516

行宴(日本)世稱少輔法眼。仁和寺菩提院有眞付法。

文治三年(A.D.1137)從北院守覺親王重受灌頂。

正治三年(A.D.1200)七月七日寂。年七十一

胎藏界尊號(日本)覺融。字行觀。武藏人。西谷光

明寺觀智資。居勸木寶幢院。正中二年(A.D.13

年)九月五日寂。年八十五

淨土口決集一卷。天ノ2640

淨土宗法門大同二卷。天ノ2638

淨土藏寶指歸名目一卷。天ノ2637

淨土法門大同名目一卷。天ノ2639

凝然(日本)號示親。伊豫高橋郡人。東寺戒壇院圓

照資。師事宗性。研習華嚴。元亨元年(A.D.13

年)九月五日寂。年八十二

音韻秘要抄一卷。天ノ2721

華嚴宗要義一卷。天ノ2835

五教章通略記五十二卷。天ノ2839

聲明源流記一卷。天ノ2720

淨土法門源流章一卷。天ノ2687

通交比丘懺悔兩寺不同記一卷。天ノ2655

梵網戒本疏口珠鈔五十卷。天ノ2247

律宗綱要一卷。天ノ2348

ク Ku ク Gu

愚 空

愚中周及(日本)周及。字愚中。姓藤原氏。美濃岐

阜人。投夢窓疎石出家。曆應四年(A.D.1341)入

元。參金山即休了禪師。觀應二年(A.D.1351)歸

朝。創佛通寺。應永十六年(A.D.1409)八月二十

五日寂。年八十七。勅諡佛德大通禪師

大通禪師語錄六卷。天ノ2563

空海(日本)(G.I.P.64c)

呼字義一卷。天ノ2180

教王經開題一卷。天ノ2222

五部陀羅尼問答儀讀宗秘論一卷。天ノ2464

御遺告一卷。天ノ2481

金剛頂經開題一卷。天ノ2221

金剛般若波羅蜜經開題一卷。天ノ2501

最勝王經開題一卷。天ノ2199

最勝王經開題一卷。天ノ2199

三昧耶戒序一卷。天ノ2462

釋摩訶衍論指事一卷。天ノ2284

聲字寶相義一卷。天ノ2429

眞言宗即身成佛義一卷。天ノ2428

眞實經文句一卷。天ノ2287

大日經開題一卷。天ノ2211

大佛頂經開題一卷。天ノ2283

大和尚奉爲平安城太上天皇灌頂文一卷。天ノ2461

仁王經開題一卷。天ノ2200

般若心經秘藏一卷。天ノ2208A

秘藏寶鑰三卷。天ノ2426

祕密三昧耶佛戒儀一卷。天ノ2463

祕密漫荼羅十住心論十卷。天ノ2425

辨顯密一教論一卷。天ノ2427

法華經開題一卷。天ノ2196

梵字悉曇字母并釋義一卷。天ノ2701

梵網經開題一卷。天ノ2246

理趣經開題一卷。天ノ2236

空谷明應(日本)明應。字空谷。號若虛。姓平氏。

近江淺井郡人。天龍寺無極志玄法嗣。住相國寺。

特賜佛日常光國師號。應永十四年正月十六日寂

年八十

常光國師語錄二卷。天ノ2562

ケ Ke ケ Ge

景雅(日本)一作慶雅。世稱閑ノ法橋。東大寺良覺

資。深達華嚴。住仁和寺鳴潮華嚴院。高辨聖於

等咸出其門。或云高辨十歲譯永元年(A.D.118

年)從學習五教章。云々

華嚴論草一卷。天ノ2359

金師子章疏文一卷。天ノ2346

景川宗隆(日本)宗隆。字景川。姓平氏。伊勢人

雪江宗深法嗣。住妙心寺。明應九年(A.D.1500)

三月一日寂。年七十六。勅諡本如實性禪師

景川和尚語錄一卷。天ノ2569

敬光(日本)字顯道。號藕峯。稱戀西子。姓伊佐

氏。國城寺敬雅資。住法明院。宣政二年(A.D.

1736)八月二十二日寂。年五十五

圓戒指掌三卷。天ノ2284

榮山紹瑾(日本)紹瑾字榮山。姓藤原氏。永平寺

孤雲懷辨法嗣。住能登總持寺。正中二年(A.D.

1326)八月十五日寂。勅諡佛慈禪師。又加諡弘

德圓明國師。常濟大師號

榮山清規一卷。天ノ2589

坐禪用心記一卷。天ノ2586

十種教問奏對集一卷。天ノ2588

信心銘拈提一卷。天ノ2587

傳光錄二卷。天ノ2586

憲深(日本)字極樂房。侍從通成息。世稱報恩院僧

正。又檢校僧正。成賢灌頂資。醍醐寺第三十五

世庫主。弘長三年(A.D.1283)九月六日寂。年七

十一

幸心鈔五卷。天ノ2408

顯智(日本)初名賢順。高田眞佛上人資。建武元年

(A.D.1334)七月四日寂

大名目一卷。天ノ2071

元海(日本) 實稱松橋大僧都。定海灌頂。醍醐寺第十六世座主。松橋無量壽院祖。保元元年(A.D.1183)八月十八日寂。年六十四

厚遠紙一卷.....大 No.2423

元果(日本) 世稱延命院僧都。石山寺淨觀灌頂。住上醍醐延命院。長德元年(A.D.956)二月二十七日寂。年八十一

具支灌頂儀式一卷.....大 No.2470

金剛界九會密記一卷.....大 No.2471

胎藏界三部密記一卷.....大 No.2472

玄觀(日本) 大安寺安澄資。住西大寺。研鑽三論。天長三年九月任律師。承和七年(A.D.886)寂

大衆三論大義抄四卷.....古 No.2488

玄昭(日本) 又作玄照。號清涼房。姓三國氏。數山圓仁資。長意付法。住西塔院。延喜十一年八月任律師。十五年(一說十七年)二月三日寂。年七十二。或云壽略記考東寺源照入寺作云*

壽略記一卷.....古 No.2704

源空(日本) 號法然房。世稱黑谷上人。姓漆氏。美作人。數山觀空資。承安五年(A.D.1175)三月。開淨土宗。建曆三年(A.D.1211)正月二十五日寂。年八十。勅諡國光大師又加慈覺。惠成。弘覺。慈教。明照大師號

黑谷上人壽燈錄十五卷.....古 No.2611

拾遺黑谷上人壽燈錄三卷.....古 No.2612

撰撰本願念佛集一卷.....古 No.2608

源家(日本) 未詳傳歷。自至德二年至同四年(A.D.1854-1887)集記其師實善提院藏。西山後師嚴家二師四度口說。作日記四卷

四度授法日記四卷.....主 No.2413

源信(日本) 世稱惠心僧都。姓卜部氏。大和葛木郡人。數山良源資。居廣川首楞嚴院。寬弘元年(A.D.1034)任補少僧都。寬仁元年(A.D.1017)六月十日寂。年七十六

阿彌陀經略記一卷.....主 No.2510

一乘要決三卷.....古 No.2870

因明論疏四相違略註釋三卷.....古 No.2876

往生要集三卷.....古 No.2682

俱舍論頌疏正文一卷.....古 No.2238

橫川首楞嚴院二十五三昧起請一卷.....古 No.2734

橫川首楞嚴院二十五三昧式一卷.....古 No.2732

賢覺(日本) 號理性房。醍醐三寶院勝覺灌頂。嘉承三年(A.D.1166)受法。保元元年(A.D.1156)三月十六日寂。年七十七

神非合衆抄一卷.....大 No.2431

Ko H Go

孤雲懷奘(日本) 懷奘。字孤雲。姓藤原氏。京都人。遺元法嗣。住永平寺。弘安三年(A.D.1280)八月二十四日寂。年八十三

光明藏三昧一卷.....古 No.2390

悟溪宗頌(日本) 宗頌。字悟溪。尾張丹羽郡人。雪江深源法嗣。住大德寺。特賜大興心宗禪師號。明應九年(A.D.1380)九月六日寂。年八十五

虎穴雙二卷.....古 No.2570

護命(日本) 姓栗氏。美濃國各務郡人。勝康資。精究法相。住元興寺。延曆年中渡海求法。大同三年(A.D.808)維摩會講師。承和元年(A.D.883)九月十一日寂。年八十五

大乘法相新神掌五卷.....古 No.2809

光胤(日本) 未詳傳歷。興福寺僧。寶德元年(A.D.1449)勅仕維摩會新掌

唯摩論論日記一卷.....古 No.2305

唯摩論問書二十七卷.....古 No.2264

光雲明秀(日本) 明秀。字光雲。姓赤松氏。播磨人。普壽寺圓光資。住紀州雄持寺。長享元年(A.D.1457)六月十日寂

愚要鈔三卷.....古 No.2644

光宗(日本) 初名道光。元應寺傳信與圓實。又從澄

素。忠範。惠顯等而受法。住觀山黑谷。自文保二年至貞和四年(A.D.1313-1343)輯山家四部記錄。著溪風集約三百卷

溪風拾葉集一百十六卷.....主 No.2410

光定(日本) 姓覺氏。伊豫風早縣。數山最澄資。天安二年(A.D.859)八月十日寂。年八十

傳述一心戒文三卷.....古 No.2879

向阿證賢(日本) 向阿。初名證賢淨圓房。又號是心。姓源氏。淨華院證阿資。貞和元年(A.D.1343)六月二日寂。年八十三

歸命本願抄三卷.....古 No.2615

西要鈔二卷.....古 No.2616

父子相迎二卷.....古 No.2617

高峯顯日(日本) 顯日。字高峯。後嵯峨皇子。圓覺寺子元祖元法嗣。住下野須賀嚴寺。正和五年(A.D.1316)十月二十日寂。年七十六。勅諡佛國應供廣濟國師

佛國禪師壽錄二卷.....古 No.2651

高辨(日本) 字明慧。紀州有田郡人。智華嚴於其雅聖詮。受密灌於興然行慈。住梅尾高山寺。寬喜四年(A.D.1282)正月十九日寂。年六十

華嚴修禪觀照入解脫門義二卷.....古 No.2331

華嚴信續義一卷.....古 No.2330

華嚴佛光三昧觀覽寶藏二卷.....古 No.2332

四座講式一卷.....古 No.2731

不空圖索是盧迦那佛大灌頂光明真言句義釋一卷.....古 No.2945

興雅(日本) 世稱安祥寺宰相阿闍梨。又云少將僧正。安祥寺隆雅灌頂資。至德四年(A.D.1887)十月十五日寂

授實性院有快記一卷.....古 No.2608

興然(日本) 本名智海。字理明房。世稱勸修寺御房慈尊院阿闍梨。念範曰講灌頂資。重受法於實任良勝亮。住勸修寺慈尊院。建仁三年(A.D.1233)十一月三十日寂。年八十四

現圖曼茶羅四角八葉事一卷

圖像一 No.2385

四卷四卷

大 No.2500

千幅輪相顯密填一卷

主 No.2446

圖像七卷

圖像一 No.3020

曼茶羅集三卷

圖像一 No.2384

皇慶(日本)世稱谷阿闍梨。池上阿闍梨。丹波阿闍

圖像一 No.3018

梨。姓橘氏。觀山東塔靜真資。住丹波池上大日

寺。永承四年(A.D.1019)七月十六日寂。勅諡

慈應和尚

隨要記一卷

主 No.2407

大日經疏摩羅(石山寺本)一卷

圖像一 No.3183

皇寶(日本)初名弘基。慈尊院榮海灌頂資。住東寺

觀智院。康安二年(A.D.1862)七月七日寂。年五

十七

開心抄三卷

主 No.2450

金剛頂宗綱概一卷

主 No.2461

三十卷教王經文次第二卷

主 No.2328

大日經教王本地加持分別一卷

主 No.2462

大日經疏演奧鈔六十卷

主 No.2216

德一未決答釋一卷

主 No.2460

祕密曼茶羅品圖尊分秘記二卷

圖像一 No.2946

祕密曼茶羅品圖尊分附圖一卷

圖像一 No.2947

寶財鈔十卷

主 No.2463

理趣釋祕要鈔十二卷

主 No.2241

サ Sa ザ Za

最濟衡

最圓(日本)寂山遍曜灌頂資。仁和四年(A.D.888)

四月受法。寬平三年(A.D.891)十一月撰金剛界生記

一卷

金剛界次第生起一卷

主 No.2406

最澄(日本) [c.f. P.667b]

願文一卷

主 No.2361

顯戒論三卷

主 No.2376

山家學生式一卷

主 No.2377

守國國界章九卷

主 No.2362

授菩薩戒儀一卷

主 No.2378

胎藏緣起一卷

圖像一 No.2389

註無量義經三卷

主 No.2198

長壽金光明經會式一卷

主 No.2364

長壽仁王般若經會式一卷

主 No.2365

法華長講會式二卷

主 No.2368

藥師如來講式一卷

主 No.2722

濟運(日本)字南岳房。世稱南岳房僧都。大御室性信

親王灌頂資。應永元年(A.D.1684)十二月受法。

住仁和寺慈尊院。永久三年(A.D.1116)十一月

十六日寂。年九十一

顯密差別問答二卷

主 No.2485

五相成身義問答抄一卷

主 No.2474

金剛頂發菩提心論私抄四卷

主 No.2292

四種法身義一卷

主 No.2436

釋摩訶衍論決疑破難釋抄一卷

主 No.2286

釋摩訶衍論立義分時釋一卷

主 No.2287

胎藏界四重曼茶羅略問答一卷

圖像一 No.2360

大日經住心品疏私記

主 No.2215

大聖經顯義抄三卷

主 No.2239

般若心經疏證門訣三卷

主 No.2204

辨顯密二教論顯義抄六卷

主 No.2404

兩部曼茶羅對辨抄二卷

圖像一 No.2939

慚安(日本)興福寺修圓資(?)居東大寺。研究三

論。精究因明。寶龜七年(A.D.776)依賴所講學

無相大乘宗決義十條。弘仁六年(A.D.815)十

月。集本師義。出法相燈明記一卷

主 No.2310

法相燈明記一卷

主 No.2310

シ Shi ジ Ji

子指慈實寂守秀宗從弟

俊春顯淳昭承勝照聖證

淨靜心信深真審

子元祖元(日本)祖元。字子元。號無學。姓許氏

宋明州慶元府人。無準師範法嗣。弘安三年來到

日本。居建長寺。後移住圓覺寺。同九年(A.D.

1286)九月三日寂。年六十一。勅諡佛光國師。

又加隆圓滿常照國師號

佛光國師語錄十卷

主 No.2349

指空(高麗)梵名提納薄陀(Dyana-shatra)譯名禪

賢。號指空。印度人。泰定間(A.D.1324-1327)

來元。謁見天子。後去而來遊高麗。至正二十三

年(A.D.1333)十一月二十日寂

梵文熾盛光佛頂陀羅尼諸尊圖會

圖像一 No.3017

指月慧印(日本)慧印。字指月。世稱三光老人。

月峯快雲法嗣。住武藏養光寺。明和元年(A.D.

1764)十二月六日寂。年七十餘

荒田隱筆四卷

主 No.2603

慈雲欲光(日本)欲光。字慈雲。號百不知童子。

姓上月氏。播磨田野村人。法樂寺忍綱貞祖資。

住河內高貴寺。文化元年(A.D.1804)十二月二

十二日寂。年八十七

梵學津梁總目錄一卷

主 No.2711

實運(日本)初名明海。世稱勝供隱院僧都。又顯僧

都。勝覺入道弟子。勤修寺實信付法。醍醐寺元

海重受灌頂資。久安六年補醍醐山第十七世座主。

永曆元年(A.D.1160)二月廿四日寂。年五十六

玄秘抄四卷

主 No.2486

諸算要抄十五卷

主 No.2484

祕藏金寶鈔十卷

主 No.2485

實慧(日本)世稱庵尾僧都。姓佐伯氏。讚岐多度郡

人。空海灌頂資。承和二年補東寺長者。十四年

(A.D.847)十一月十二日寂。年六十一。勅諡道

興大師

阿字觀用心口決一卷

主 No.2432

拾尾口訣一卷

主 No.2405

實英(日本)東大寺僧。精通華嚴。始慶長十七年(A.

D.1612)。恒例春季談義。講五教章。至寬永十

四年記。著不審二十卷。于時年八十五

華嚴五教章不審二十卷

實慶(日本) 未詳傳歷。住東大寺峰光院。研習三論

三論宗初學抄一卷

實弘(日本) 東大寺僧。宗性。宗顯。源然等同時人

華嚴宗大要抄一卷

實道惠仁(日本) 實道。號惠仁。示導康寧資。住

西山三結寺。自延文三年至應安六年(A.D.1358

—1373)撰摩右鈔等

講院學堂通規一卷

初心行護鈔一卷

實範(日本) 字本願。一名聖光。世稱中川少將上人。

京都人。光明山教真付法。醍醐山嚴覺重受灌頂

資。住中川成身院。天養元年(A.D.1144)九月

十日寂

阿字義三卷

阿字要略觀一卷

東大寺戒壇院受戒式一卷

實峯良秀(日本) 良秀。號實峰。姓藤氏。京都人。

峨山相續法嗣。住能登總持寺。應永十二年(A.

D.1435)六月十二日寂。年八十八

實峰神師語錄一卷

寂室玄光(日本) 玄光。字寂室。姓藤氏。作州高

田人。約翁德俊法嗣。文保四年(A.D.1330)入

元。調大口中奉。住近江永源寺。貞治六年(A.

D.1367)九月一日寂。年七十八

永源寂室和尚語錄一卷

守覺親王(日本) 初名守性。世稱北院御堂。喜多

院御堂。後白河天皇第二御子。紫金鑲寺御堂覺

性親王灌頂資。仁安三年(A.D.1166)受法。建

仁三年(A.D.1202)八月二十五日寂。年五十二

吳尊抄二卷

右記一卷

御記一卷

左記一卷

追記一卷

秀法師(日本) 仁秀(?). 姓物部氏。豫州人。慈訓

資。居興興禪寺。研學法相。大同元年(A.D.80

—81)說三年三月寂。

宗珍量書一卷

宗法師(日本) 圓宗(?). 玄覺資。住元興寺。學

三論宗。貞觀十一年(A.D.869)維摩會講師。同

十五年任律師。元慶七年(A.D.883)十二月二十

二日寂

一乘佛性慧日抄一卷

宗淵(日本) 號竹園房。天台宗僧。文政四年從家慈

大僧正傳圓頓戒。住伊勢西來寺。文政天保年間

(A.D.1818—1845)著三寶物具鈔

三寶物具鈔十一卷

宗覺正直(日本) 正直。字宗覺。住河內久修國院。

享保四年(A.D.1719)三月四日寂

大乘圓戒顯正論一卷

宗觀(日本) 字圓明房。世稱大進上人。中川實範灌

頂資

十住蓮華抄一卷

宗快(日本) 宣智資。住大原來連院。再興聲明堂。

嘉祿二年(A.D.1336)作魚山目錄

魚山目錄二卷

如法經現修作法一卷

宗性(日本) 藤原隆兼子。學華嚴於道隆。光曉二師。

住東大寺尊勝院。延應元年(A.D.1239)維摩會講

師。文應元年(A.D.1260)七月任東大寺別當

俱舍論本義抄四十八卷

華嚴宗香薰抄七卷

宗禎(日本) 名祖山。住尾野山主。享保十三年(A.

D.1788)著七十五法記三卷

有宗七十五法記三卷

宗家妙超(日本) 妙超。字宗家。姓紀氏。播磨押

西郡人。兩浦紹明法嗣。紫野大德寺開祖。特勅

賜興禪大燈國師號。又加賜高麗正燈國師號。建

武四年(A.D.1337)十二月二十二日寂年五十六

勸諫大慈惠匡真國師

大燈國師語錄三卷

從覺慈俊(日本) 慈俊。字從覺。初名光真。後改

光尋。原名光珠丸。存覺同母弟。延文五年(A.

D.1360)六月二十日寂。年六十六

末燈鈔二卷

壽靈(日本) 未詳傳歷。或云東大寺良辨資。或云興

福寺慈訓徒。住東大寺。著五教章指事二卷

華嚴五教章指事六卷

俊鳳妙瑞(日本) 妙瑞。字俊鳳。號慈華堂。天明

七年(A.D.1785)寂。年七十四

西山復古篇一卷

春尾妙葩(日本) 妙葩。字春尾。號不經子。甲斐

人。夢覺疎石法嗣。住相國寺。特勅賜智覺普明

國師號。嘉慶二年(A.D.1388)八月十一日寂。

年七十八

智覺普明國師語錄八卷

順繼(日本) 字勝則房。中性院賴瑜資。嘉元元年(A.

D.1303)受法。大傳法學頭。住迎接院

釋摩訶衍論第十廣短冊一卷

淳祐(日本) 世稱石山內供。普賢院內供。般若寺觀

賢灌頂資。延長三年(A.D.925)受法。住石山寺

普賢院。天曆七年(A.D.963)七月一日寂。年六

十四

石山七集四卷

金剛界七集二卷

悉曇集記三卷

要道場觀二卷

昭法師(支那) 未詳傳歷。後魏代。釋勝覺經著疏

一卷

勝覺經疏一卷

承澄(日本) 字機樂房。世稱小川僧正。西林院座主

承圓入室。忠快法印灌頂資。文永十二年集阿婆

縛抄。弘安五年(A.D.1323)十月十二日寂。年

七十八

阿婆抄二百二十七卷.....圖像ハ No.3190

勝賢(日本) 初名勝賢。世稱侍從正。覺洞院僧正。

久七年(A.D.1198)六月二十二日寂。年五十九

治承記一卷.....天 No.9487

秘鈔十八卷.....天 No.9489

勝範(日本) 勝範。姓清原氏。號蓮實房。覺慶寺。皇

慶附法。延久二年任天台座主。永保四年(A.D.1190

正)正月廿八日寂。年八十一。撰成著提集五十卷

成著提集七卷.....圖像ハ No.3189

照遠(日本) 唐招提寺覺惠資。正中二年(A.D.1325)

受具。時年二十一。始應應二年至貞和五年(A.

D.1338-1349)。撰三大部抄六十五卷

資行鈔二十八卷.....天 No.2148

聖慧(日本) 字定林。號華海。中性院增喜資。住攝

來山中性院。明應三年(A.D.1332)五月三十日

寂。年八十六

目證說法一卷.....天 No.2339

大藏百條第三重十卷.....天 No.2338

聖守(日本) 號中道上人。奈良人。報恩院慈深灌頂

資。兼學三論於東南院樹庭。住新禪院。正應四

年(A.D.1291)十一月二十七日寂。年七十三

三論與錄一卷.....天 No.287A

聖詮(日本) 號林觀房。景雅法橋資。居東大寺。研

學華嚴。建久二年(A.D.1191)維摩會聖義。正

治元年(A.D.1199)於仁和寺菩提院。著深慈抄

十卷

華嚴五教意深慈鈔十卷.....天 No.3311

聖尊(日本) 世稱遍智院宮。後一條天皇第五皇子。聖

雲親王入宮。遍智院賢助灌頂資。醍醐山第五十

八世座主。應安二年(A.D.1370)九月二十七日寂

音律華花集一卷.....天 No.2716

聲明口傳一卷.....天 No.2717

聖德太子(日本) 豐聰耳尊。一云上宮皇子。厩戶

皇子。用明天皇第二皇子。推古天皇元年(A.D.

588)攝政皇太子。二年發三寶興隆詔。三十年壬

午(A.D.632)二月二十二日薨

勝賢經義疏一卷.....天 No.2185

法華義疏四卷.....天 No.2187

維摩經義疏五卷.....天 No.2188

證空(日本) 字善慧。墨谷源空資。住西山善覺寺。

實治元年(A.D.1247)十一月二十六日寂。年七

十一

修業要決一卷.....天 No.2621

選擇密要決五卷.....天 No.2920

鎮勸川心一卷.....天 No.2625

當麻覺茶羅供式一卷.....天 No.2622

女院御書一卷.....天 No.2624

曼荼羅八講論義抄一卷.....天 No.2623

流訊上人簡條名目一卷.....天 No.2626

證真(日本) 號實地房。飯山隆慧資。兼師水辨研習

台學。住東谷佛頂尾花王院。文治五年(A.D.11

85)叙法印

天台真言三宗同異章一卷.....天 No.2373

證忍(日本) 覺明房長西資。住九品寺。弘安八年(A.

D.1285)對顯意淨土疑端。著賢問愚答抄一卷

觀經義賢問愚答抄一卷.....天 No.2208B

淨音(日本) 韓法興。京都人。善慧房證空資。住仁

和寺西谷。文永八年(A.D.1271)五月二十二日

寂。年七十

觀經名目證據十七箇條一卷.....天 No.2627

西山口決傳密鈔一卷.....天 No.2628

淨覺(唐) 姓章氏。孝和帝庶人之弟。玉泉寺神秀法

嗣。住東都。景龍二年(A.D.708)召入西京。西

京來往。參觀年餘。謁安州壽山寺玄昉。新繁指

受。後於大行山靈泉谷。作師資記一卷

切師資記一卷.....天 No.2537

淨嚴(日本) 字覺彦。初名靈嚴。號妙極堂。瑞雲道

人。虛齋。無等子。求焉道人。河內鬼仁人。姓

上田氏。實相院長快付法。重受密灌於良意朝通

二師。住江戶靈雲寺。元祿十五年(A.D.1702)

六月二十七日寂。年六十四

密鈔三卷.....天 No.2710

靜然(日本) 號戒光房。飯山相實資。住無動寺。仁

平四年(A.D.1154)撰集行林七十餘卷訖

行林抄七十二卷.....天 No.2409

心覺(日本) 字佛種房。世稱宰相阿闍梨。當智院阿

闍梨。成達房兼意付法。覺印重受灌頂資。住高

野山柱生院。治承四年(A.D.1181)訖發和十

年六月二十四日寂。年六十四

諸尊圖像一卷.....圖像ハ No.3008

多羅葉記三卷.....天 No.2707

別尊雜記五十七卷.....圖像ハ No.3007

信堅(日本) 字圓智。紀州名草郡人。住高野山大樂

院。元亨二年(A.D.1323)十二月十六日寂。年

六十四

釋摩訶衍論私記一卷.....天 No.2789

信瑞(日本) 字敏西。長樂寺隆寬資。嘉祿二年(A.

D.1238)注釋淨土三部經。著音義集三卷

淨土三部經音義集四卷.....天 No.2207

信範(日本) 號明了房。弘安九年(A.D.1286)於關

東若別當僧正房。著悉曇祕傳記一卷

悉曇祕傳記一卷.....天 No.2708

深賢(日本) 字淨林(一作乘琳)。世稱按察法印地藏

院法印。金剛王院聖賢付法。重受密灌於遍智院

成賢。住醍醐地藏院。弘長元年(A.D.1261)九

月十四日寂

實歸鈔一卷.....天 No.2497

眞慧(日本) 專修寺定顯子。文明四年(A.D.1472)

著顯正流義鈔二卷。永正九年(A.D.1513)十月

二十二日寂。年七十九

顯正流義鈔一卷.....天 No.2678

眞興(日本) 世稱子嶋先德。子嶋僧都。興福寺仲算

資。研學法相。後受密灌於吉野仁賀。住子嶋觀

覺寺。長保五年維摩會講師。聖寶弘元年(A.D. 1004)正月任權少僧都。同年十月十四日寂。年七十

因明要略記一卷.....大 No. 2279
因明四種相違略記一卷.....大 No. 2277
四種相違斷略記一卷.....大 No. 2278
胎藏三部記一卷.....大 No. 2277
梵唄日誦狀私記一卷.....大 No. 2282
唯識義私記一卷.....大 No. 2319
蓮華胎藏界儀軌解三卷.....大 No. 2331

眞濟(日本) 姓紀氏。左京人。世稱高僧正。紀情正。柿本僧正。弘法大師空海。天長元年(A.D. 823)受法。住高麗神隱寺。貞觀二年(A.D. 860)二月二十五日寂。年六十

五部肝心記一卷.....大 No. 2407
高麗口訣一卷.....大 No. 2406

眞寂(日本) 齊世親王。法名眞寂。密號甘露金剛。世稱法三宮。法三御子。北三宮。圓堂宮。圓城寺宮。寬平入道親王。宇多天皇第三皇子。宇多法皇灌頂弟子。延喜八年(A.D. 908)受法。住圓城寺。延長五年(A.D. 927)九月十日寂。年四十二

胎藏界曼荼羅七十四問一卷.....大 No. 2323
大悲胎藏普通大曼荼羅中諸尊種子標幟形相聖位諸說不同記十卷.....大 No. 2322
不灌鈴等記一卷.....大 No. 2469
瑜祇經行私記一卷.....大 No. 2329

眞盛(日本) 姓紀氏。伊勢皇志大御孫。叡山眞藏院慶秀。文明十八年(A.D. 1486)再興西教寺爲念佛道場。明應四年(A.D. 1455)二月晦日寂。年五十三。勅諡圓戒國師。加諡慈濟大師

奏進法語一卷.....大 No. 2450
念佛三昧法語一卷.....大 No. 2451

眞譽(日本) 字持明房。北室院良嗣入堂。成就院寬助灌頂。保延三年(A.D. 1137)正月十五日寂。

年六十九

柿本一卷.....大 No. 2477

親圓(日本) 觀眞資。學華嚴宗。寬仁三年(A.D. 1012)二月於東大寺北堂。著觀性義抄一卷

親鸞(日本) 眞宗祖。幼名鶴滿磨又云松磨。初名範實。又云範空。云普信。後稱愚禪親鸞。京兆人。善蓮院慈圓入堂。元仁元年(A.D. 1224)著教行信證六卷。弘長二年(A.D. 1382)十一月二十八日寂。年九十。勅諡眞眞大師

一念多念文意一卷.....大 No. 2637
愚禪鈔二卷.....大 No. 2648
圓淨土眞實教行證文類六卷.....大 No. 2646
皇太子聖德太子一卷.....大 No. 2658
正像末法和讚一卷.....大 No. 2652
淨土高僧和讚一卷.....大 No. 2651
淨土三經往生文類一卷.....大 No. 2654
淨土文類聚鈔一卷.....大 No. 2647
淨土和讚一卷.....大 No. 2650
尊眞義錄文一卷.....大 No. 2656
入出二門偈頌一卷.....大 No. 2649
如來二種同文一卷.....大 No. 2655
唯信鈔文意一卷.....大 No. 2658

審乘(日本) 字十哲房。東大寺戒壇院應慈資。正和二年(A.D. 1313)於伊賀吉田寺。著華嚴五教章。著問答抄十五卷

華嚴五教章問答抄十五卷.....大 No. 2640
成清 聖 經 卷
成賢(日本) 世稱等相僧正。通智院僧正。京兆人。醍醐寺應賢灌頂。醍醐山第二十五代座主。寬喜三年(A.D. 1121)九月十九日寂

薄雲紙十六卷.....大 No. 2636
通口鈔六卷.....大 No. 2636

成尊(日本) 世稱小野僧都。奈良人。小野曼茶羅寺仁海灌頂。延久三年(A.D. 1071)七月任權少僧都。承保元年(A.D. 1074)正月七日寂。年六十三(一說五十九)

眞實付法要抄一卷.....大 No. 2453
清拙正澄(日本) 正澄。字清拙。元福州連江邑人。愚極至愚法嗣。嘉應元年(A.D. 1385)來朝。居南禪寺。應永二年(A.D. 1389)正月十日寂

大鑑清規一卷.....大 No. 2577
清範(日本) 播磨人。興福寺守朝資。精研法相。住清水寺。正曆三年(A.D. 992)維摩會講師。長德四年(A.D. 983)任權律師。長保元年(A.D. 999)閏三月二十二日寂。年三十八

五心義略記二卷.....大 No. 2518
聖覺(日本) 世稱安居院法印。京都人。法印澄惠子。數山靜嚴資。住安居院。嘉祿元年(A.D. 1235)三月五日寂。年六十九

唯信鈔一卷.....大 No. 2673
雪江宗深(日本) 宗深。字雪江。初名正深。播津人。義天玄詔法嗣。住妙心寺。文明十八年(A.D. 1488)六月二日寂。年七十九。勅諡佛日眞照禪師

雪江和尚語錄一卷.....大 No. 2668
絕海中津(日本) 中津。字絕海。號無堅道人。土佐津野人。夢窓疎石法嗣。應安元年(A.D. 1363)入明。水和二年(A.D. 1376)歸朝。住相國寺。應永十二年(A.D. 1405)四月五日寂。年七十

絕海和尚語錄二卷.....大 No. 2661
善珠(日本) 姓阿乃氏。大和人。興福寺支防資。精通法相因明。住秋篠寺。延應元年(A.D. 783)勅授僧正。同十六年(A.D. 787)四月二十一日寂。年七十五

因論論疏明燈抄十二卷.....大 No. 2270
成唯識論疏記序釋一卷.....大 No. 2260
法苑義鏡六卷.....大 No. 2816

唯識義燈增明記四卷..... 卷 No.2821
唯識分要決一卷..... 卷 No.2821

ノ So ノ Zo

增 藏 尊 存

增資(日本) 姓橘氏。京都人。數山良源資。住多武峯。
長保五年(A.D.1063)六月九日寂。年八十七

增春(日本) 未詳傳歷。天曆(A.D.947—956)年中。
著華嚴一乘義私記三卷..... 卷 No.2825

華嚴一乘義私記一卷..... 卷 No.2827

藏海(日本) 未詳傳歷。正應三年(A.D.1390)於東山
攝嶺院。講十二門論疏。作聞思記一卷

十二門論疏聞思記一卷..... 卷 No.2827

藏山順空(日本) 順空。字藏山。姓源氏。圓爾辨圓
法師。弘長二年入宋。歸朝後住東禪寺。延慶元年

(A.D.1308)五月九日寂。年七十六勸修圓經禪師
圓經國師語錄一卷..... 卷 No.2826

藏俊(日本) 姓縣中。大和人。覺信大僧正入室。覺
晴資。精達法相。興福寺菩提院。仁安三年(A.

D.1168)雄摩會講師。治承二年閏六月權少僧都。
同三年五月興福寺權別當。四年(A.D.1169)九月

二十七日寂。年七十七..... 卷 No.2871

因明大疏抄四十一卷..... 卷 No.2871

尊通(日本) 號拓庵。住三井寺北林房。文明十五年
(A.D.1488)撰三井續燈記十卷。延德四年(A.D.1

482)書功畢..... 卷 No.2876

菩提心論異本一卷..... 卷 No.2896

菩提心論異本一卷..... 卷 No.2896

存覺光玄(日本) 光玄。字存覺。幼名光日。覺
如長子。青蓮院慈通親王入室。住常樂庵。應安

六年(A.D.1378)二月廿八日寂。年八十四
淨土真要鈔一卷..... 卷 No.2867

歌德文一卷..... 卷 No.2866

タ Ta タ Da

大體託蓮 蓮

大休宗休(日本) 宗休。字大休。龍安寺特芳禪
法師。住妙心寺。特賜圓滿本光國師號。天文十

八年(A.D.1549)七月廿四日寂。年八十一
見統錄四卷..... 卷 No.2872

大玄(日本) 號通連社成譽單直水月聖引。下野人。
長松院僧資。弘經寺祐天付法。住增上寺。寶曆

六年(A.D.1766)八月四日寂。年八十
蓮門學則一卷..... 卷 No.2819

大照(唐) 荷澤神會嗣(ノ)與惠光居士共撰頓悟真宗
論一卷..... 卷 No.2836

大乘開心顯性頓悟真宗論一卷..... 卷 No.2836

證清(唐) 崇福寺僧。大曆二年(A.D.767)於資聖寺
著釋摩序一卷。同七年(A.D.772)二月。於福州

開元寺。爲道俗講淨名經
釋摩序一卷..... 卷 No.2776

託何(日本) 上總人。時宗第三祖中興資。住京都金
光寺。元應元年(A.D.1319)八月十日寂。年七十

器朴論三卷..... 卷 No.2681

湛慧信培(日本) 信培。字湛慧。號登臺社忍譽。
姓谷口氏。京都人。華開院息庵資。師事開證修

性相學。又從師榮。相承宗義。住洛西長時院。
延享四年(A.D.1747)二月十九日寂。年七十一

阿尾達磨俱舍論指要鈔三十卷..... 卷 No.2250

成唯識論述記集成編四十五卷..... 卷 No.2266

滿寂(日本) 字本如房。戒壇院嚴然資。圓戒禪兩付
法。兼學律華嚴兩宗。住鎌倉稱名寺。元享二年

著起信教理鈔。建武元年(A.D.1334)撰五教章
華嚴演義鈔三十八卷..... 卷 No.2205

チ Chi チ Ji

知 智 竺 中 仲 忠 長 重

澄 定 貞 珍

知恩(唐) 未詳傳歷。長安崇聖寺僧。依天親論。釋
什譯金剛經。著疏三卷..... 卷 No.2786

金剛般若經依天親菩薩論實略釋案本義記卷上一卷
智光(日本) 元興寺智藏資。舉三論宗。住同寺極樂

坊。天平勝寶四年(A.D.753)著心經述義一卷
般若心經述義一卷..... 卷 No.2822

竺三德梵仙(日本) 梵仙。字三德。號來々禪子。思
歸奧。元明州象山縣人。古林清茂法嗣。元德元

年(A.D.1329)來朝。住南禪寺。貞和四年(A.D.1338)七月十六日寂。年五十七
竺僧和尚語錄四卷..... 卷 No.2664

仲算(日本) 一作忠算中算。興福寺空晴資。精學法
相。居住松室。世稱松室仲算。應和三年(A.D.863)勸仕育中法華論議問者。康保四年(A.D.967)難摩會堅者。某年任西大寺別當

妙法蓮華經釋文三卷..... 卷 No.2189

法相宗實義略問答卷第四..... 卷 No.2820

四分義極略私記二卷..... 卷 No.2822

忠尋(日本) 世稱東陽房座主。源忠季子。良祐漢頂
資。天承二年(A.D.1183)七月補天台座主。保延

四年(A.D.1183)十月十四日寂。年七十四
漢光類聚四卷..... 卷 No.2871

長惠(日本) 不詳傳歷。左學頭法印權大僧都。永正
十一年(A.D.1514)於清淨光院。著魚山私抄二

卷。于時年五十七..... 卷 No.2713

魚山私抄二卷..... 卷 No.2713

長宴(日本) 世稱大原僧都。勝林上綱。京都人。觀
山皇受法灌頂資。治曆三年(A.D.1067)任元

慶寺別當。永保元年(A.D.1081)四月二日寂。
年六十六..... 卷 No.2408

重譽(日本) 一作朝譽。宇理教。東清院覺相資。中
川實範灌頂弟子。住光明山。保延五年(A.D.11

29) 撰教相抄十卷……………平 No.2441
 秘宗教相抄十卷……………平 No.2442
 十住心論抄二卷……………平 No.2443
 澄圓(日本) 洛東岩藏山觀勝寺大德房良風資。住高野山智明院。弘安元年至正應三年(A.D.1178—1230)于時年七十三)撰集白寶抄百五十餘卷
 白寶抄百五十一卷……………圖像10 No.3191
 澄豪(日本) 世傳法和尙。又云宰相禪師御房。真名禪師殿。冷泉院顯成子。小川承澄頂弟子。住西山寶善提院。貞和六年(A.D.1350)正月十七日寂。年九十一
 總持抄十卷……………平 No.2412
 澄舜(日本) 號真如房。肥前人。天文七年(A.D.1538)作曼荼羅私抄二卷……………圖像11 No.3003
 兩部曼荼羅私抄二卷……………圖像11 No.3003
 澄禪(日本) 號中觀房。世稱八阪中觀。姓秦氏。山城小栗栖人。學三論於東雨院智舜。受密灌於覺洞院親快。住太素桂宮院。德治二年(A.D.1307)二月二日寂。年八十一
 三論玄義檢幽集七卷……………平 No.2300
 定深(日本) 世稱智虛空藏。未詳師承。住洛東清水寺。承保二年(A.D.1075)六月著胎藏要義。承曆二年(A.D.1078)六月觀音像集
 十八契印義釋生起一卷……………大 No.3475
 千手經二十八部衆釋一卷……………平 No.2248
 胎藏要義一卷……………圖像10 No.2928
 定專(日本) 伊勢專修寺專空子。延文三年著自要集
 應安二年(A.D.1389)七月十一日寂。年五十三
 自要集一卷……………平 No.2672
 貞海(日本) 未詳傳歷。住太素桂宮院。康永元年(A.D.1342)九月於同院講三論玄。著鈔三卷。世稱桂宮鈔
 三論玄義鈔三卷……………平 No.2301
 貞慶(日本) 字解脫房。藤原貞憲子。壹坂覺意資。居興福寺。文治二年(A.D.1186)維摩會講師。

後隱棲笠置山。建保元年(A.D.1219)二月三日寂。年五十九
 觀音講式一卷……………平 No.2726
 必要鈔一卷……………平 No.2311
 注二十頌一卷……………大 No.2268
 法華開示抄二十八卷……………大 No.2195
 彌勒講式一卷……………平 No.2729
 明要鈔五卷……………平 No.2252
 明本抄十三卷……………平 No.2281
 貞舜(日本) 數山貞濟妻。居西塔寶圓院。後住近江柏原成菩提寺。應永二十九年(A.D.1422)正月寂。年八十九
 宗要柏原集立六卷……………平 No.2374
 珍海(日本) 繪師內匠頭基光子。東南院覺樹資。精達三論。康治元年(A.D.1142)維摩會講師。仁平二年(A.D.1152)十一月十一日寂。年六十一
 安養知足相對抄一卷……………平 No.2685
 一乘義私記一卷……………平 No.2304
 因明大疏四種相違抄一卷……………平 No.2380
 決定往定集一卷……………平 No.2384
 三論玄義文義要十卷……………平 No.2299
 三論名教抄十五卷……………平 No.2306
 大乘玄問答十二卷……………平 No.2303
 大乘正觀略私記一卷……………平 No.2298
 八體義章研習抄三卷……………平 No.2305
 Tsu
 通
 通幻寂靈(日本) 寂靈。字通幻。豐後國東郡人。嵯山紹顯法嗣。住總持寺。明德二年(A.D.1391)五月一日寂。年七十
 通幻靈師漫錄二卷……………平 No.2792
 Te De
 微 天

徹翁義享(日本) 義享。字徹翁。雲州人。宗峰妙超法嗣。住大德寺。應安二年(A.D.1389)五月十五日寂。年七十五
 徹翁和尚語錄二卷……………平 No.2667
 鐵舟德濟(日本) 德濟。號鐵舟。下野人。無極志玄法嗣。居天龍寺。某年入元。順宗皇帝(A.D.1383—1387)特賜圓通大師號
 開淨集一卷……………平 No.2657
 天柱傳尊(日本) 傳尊。字天柱。號滅宗。老賴始。老米島。姓大原氏。紀伊和歌山人。五峯開善法嗣。住駿州靜居寺。享保二十年(A.D.1735)十二月十日寂。年八十八
 報恩編三卷……………平 No.2600
 天倫機隱(日本) 楓隱。字天倫。永祿九年A.D.1566)著諸回同清規五卷……………平 No.2578
 諸回同清規五卷……………平 No.2578
 To Do
 杜 東 道 特 德 獨 曇
 杜朧(唐) 字方明。京兆人。未詳傳歷。或案玉泉神秀(A.D.708寂)徒。著傳法寶記一卷……………平 No.2838
 傳法寶記一卷……………平 No.2838
 東山湛照(日本) 湛照。字東山。號十地。備中人。圓善辨圓法嗣。住東福寺。正應四年(A.D.1291)八月八日寂。年六十一。勅諡寶覺禪師
 寶覺禪師語錄一卷……………平 No.2545
 東陽英朝(日本) 英朝。字東陽。姓土岐氏。美濃人。雪江宗深禪師法嗣。住大德寺。永正元年(A.D.1500)八月廿四日寂。年七十七。勅諡大道真源禪師
 道真源禪師少林無孔笛六卷……………平 No.2571
 東嶺圓慈(日本) 圓慈。字東嶺。姓佐々貴氏。近江神崎人。白隱慧鶴法嗣。住伊豆龍澤寺。寬政四年(A.D.1792)閏十一月十九日寂。年七十一
 五家參詳要略二五卷……………平 No.2576

宗門無盡燈論二卷..... No. 2575

道胤(唐) 姓長孫。長安高陵人。招福寺僧。住

青龍寺。開元二十八年(A.D.740)寂。年七十三

御注金剛般若波羅蜜經疏一卷..... No. 2573

道液(唐) 中京寶泉寺僧。上元元年(A.D.760)襲關

中疏二卷。永泰貞元間(A.D.765-788)列不空

般若兩三藏譯場。證義潤文

淨名經關中釋抄二卷..... No. 2578

淨名經集解關中疏二卷..... No. 2577

道教顯意(日本) 顯意。字道教。姓伊集院氏。薩

摩人。深草則空立何資。住嵯峨禪院竹林寺。

嘉元二年(A.D.1834)五月十九日寂

華山院家四十八問答一卷..... No. 2583

觀經義指疑巧答研經抄一卷..... No. 2580

觀經四品知識義一卷..... No. 2584

淨土疑端四卷..... No. 2584

淨土宗要集三卷..... No. 2582

淨土宗建立私記一卷..... No. 2586

仙洞三心義問答記一卷..... No. 2585

竹林鈔二卷..... No. 2580

難易二道血脈圖論一卷..... No. 2582

菩薩藏頌教一乘海義決一卷..... No. 2581

道元(日本) 曹洞宗祖。號希元。佛法房。師事榮西

明全羽禪。貞應二年(A.D.1223)入宋。調天童

長翁如淨而得心印。安貞元年(A.D.1227)歸朝。

住越州太平寺。建長五年(A.D.1253)八月二十

八日寂。年五十四。勅諡佛性傳東國師。加諡承賜

大師號

永平元和尙頌古一卷..... No. 2583

永平清規二卷..... No. 2584

學道用心集一卷..... No. 2581

正法眼藏九十五卷..... No. 2582

普觀坐禪儀一卷..... No. 2580

道範(日本) 字本覺。和泉船尾人。正智院明任付法。

禪林寺靜通。金剛玉院實賢。御堂守覺親受學寶。

住正智院。仁治四年(A.D.1253)講流震岐。建

長元年(A.D.1249)五月廿二日寂于寶光院。年

七十五

釋摩訶衍論應教鈔一卷..... No. 2586

行法肝葉鈔三卷..... No. 2547

特芳禪傑(日本) 禪傑。字特芳。尾張熱田人。雪

江宗深法嗣。住大德寺。永正二年(A.D.1506)

九月十日寂。年八十八。勅諡大寂常照禪師

西源特芳和尙語錄三卷..... No. 2575

德一(日本) 一作德滋。世號德一菩薩。惠美仲摩子。

興福寺修圓資。精研法相。住常陸筑波山。承和

九年(A.D.832)六月十二日寂

眞言宗未決文一卷..... No. 2468

獨菴玄光(日本) 玄光。字蒙山。號打睡庵。晚號

獨庵。肥前佐賀人。海雲寺林和尙資。住攝州大

導寺。元祿十一年(A.D.1698)二月十一日寂。年

六十九

獨菴語一卷..... No. 2597

曇曠(唐) 建康人。住京師西明寺。研習法相。歷遊

沙州涼州。寶應二年(A.D.763)九月起信論略

述。大歷九年(A.D.774)三月著百法論義決

金剛般若經旨贊一卷..... No. 2785

大乘起信論廣釋卷第三、四、五..... No. 2814

大乘起信論略述二卷..... No. 2813

大乘入道次第開決一卷..... No. 2833

大乘百法明門論開宗義記一卷..... No. 2810

大乘百法明門論開宗義決一卷..... No. 2812

曇寂(日本) 字惠旭。姓牧野氏。備後福山人。明王

院有翁資。受密灌於顯果。住洛西五智山。寬保

二年(A.D.1742)十一月十一日寂。年六十九

金剛頂大教王經私記十九卷..... No. 2825

大日經教主義一卷..... No. 2457

大日經住心品疏私記二十卷..... No. 2819

南忠(日本) 又云忠和尙。歙山慈覺大師圓仁資。承

和十四年(A.D.847)夏。注大佛頂真經

注大佛頂真經一卷..... No. 2834

南浦紹明(日本) 紹明。字南浦。駿河安部人。建

長寺蘭溪道隆法嗣。正元元年(A.D.1259)入宋。

參虛堂智愚而得心印。文永四年(A.D.1267)

歸朝。嘉元三年(A.D.1305)住萬壽寺。延應

年(A.D.1309)十一月十九日寂。年七十四。勅

諡圓通大應國師

圓通大應國師語錄一卷..... No. 2548

仁忍

日向(日本) 又呼佐渡阿闍梨。京都人。日蓮資。住

身延山。正和三年(A.D.1314)九月三日寂。年

六十一

御講開書一卷..... No. 2700

日興(日本) 字白蓮。又呼伯耆阿闍梨。日蓮資。住

駿河大石寺。正應元年(A.D.1252)二月七日寂。

年八十八

御義口傳二卷..... No. 2669

日稱(宋) 中天竺國人。不詳姓名。諡經三藏試明體

解。宣梵大師。慶曆末來支那。仁祐三年(A.D.

1051)已後。從事譯經。熙寧五年(A.D.1072)

十月十三日。日本僧成尋於大平興國寺傳法。

親調三藏。三藏于時年五十六。翌日更見宣秘大

師慧賢。梵才大師惠詢等(Cf. p. 651 a)

佛說大毘盧遮那成佛神變加持經真言行大悲胎藏生

大曼荼羅王普通念誦儀軌三卷..... 圖像入 No. 3166

日蓮(日本) 日蓮宗祖。初名蓮長。清澄山退隱資。

文應元年(A.D.1260)撰立正安國論。弘安元年

(A.D.1282)十月十三日寂。年六十一

太田神門寺御書二卷

開山抄二卷

觀心本抄抄一卷

三大秘法抄一卷

四信五品抄一卷

種種御振舞御書一卷

撰時抄一卷

如說修行抄一卷

報恩抄二卷

法華取要抄一卷

立正安國論一卷

仁海(日本)世稱小野僧正。雨竹正。和泉人。延命院元泉灌頂資。住小野覺榮羅寺。長久四年(A.D.1043)新雨有驗。永承元年(A.D.1046)五月十六日寂。年九十六

小野六帖七卷

仁空(日本)實傳。字忍空。康安示導資。住西山三

忍仙(日本)西大寺野戒定泉資。嘉曆二年(A.D.13

律宗行事口心抄三卷

白城

白隱(日本)慈覺字白隱。駿河駿東郡人。飯

年(A.D.1768)十二月十一日寂。年八十一。勅

機安國語七卷

白雲(日本)慈覺。字白雲。讚岐人。圓融辨

正應五年(A.D.1292)住東福寺。永仁五年(A.

D.1297)十二月二十五日寂。年七十五

佛照神師語錄二卷

拔隊得勝(日本)得勝。字拔隊。相模中村人。雲

年(A.D.1367)二月二十日寂。年六十一。勅

慈光大國師

平

平(日本)元興寺僧。研習法相。與秋篠寺普珠(A.

D.797寂)與福寺行實(A.D.803寂)等同時人

最勝王經利足一卷

Fu Bu

普機(日本)一作普機。長嚴資。居東大寺。學華嚴

宗。天長七年(A.D.830)比。奉勅撰一乘開心論

華嚴宗一乘開心論六卷

普濟善教(日本)善教。字普濟。加賀河北郡人。

通幻寂藥法。住能登總持寺。應永十五年(A.

D.1408)正月十二日寂。年六十一

普濟和尚語錄三卷

普寂(日本)字德門。號道光。幻明左南。伊勢桑名

人。源流寺秀寬子。崇福寺義燈資。初住洛西長

時院。後居東都長泉院。天明元年(A.D.1781)十

月十四日寂。年七十五

華嚴五教章衍秘鈔五卷

華嚴五教章料

攝大乘論釋疏五卷

成唯識論疏六卷

豐安(日本)參州人。唐招提寺如實資。同寺第三世

和尚。弘仁二年(A.D.811)任律師。承和元年(A.

D.834)奉勅撰戒律傳來記三卷。七年(A.D.840)

九月十三日寂。年七十七。勅賜僧正號

戒律傳來記三卷

文軌(唐)玄奘(A.D.664寂)三藏入京弟子。住西明

寺。著廣百論疏因明論疏等

廣百論疏卷第一

廣百論疏卷第二

廣百論疏卷第三

廣百論疏卷第四

廣百論疏卷第五

廣百論疏卷第六

廣百論疏卷第七

廣百論疏卷第八

廣百論疏卷第九

廣百論疏卷第十

廣百論疏卷第十一

廣百論疏卷第十二

廣百論疏卷第十三

廣百論疏卷第十四

廣百論疏卷第十五

廣百論疏卷第十六

廣百論疏卷第十七

廣百論疏卷第十八

廣百論疏卷第十九

廣百論疏卷第二十

廣百論疏卷第二十一

廣百論疏卷第二十二

廣百論疏卷第二十三

廣百論疏卷第二十四

廣百論疏卷第二十五

廣百論疏卷第二十六

廣百論疏卷第二十七

廣百論疏卷第二十八

廣百論疏卷第二十九

廣百論疏卷第三十

廣百論疏卷第三十一

廣百論疏卷第三十二

廣百論疏卷第三十三

廣百論疏卷第三十四

廣百論疏卷第三十五

廣百論疏卷第三十六

廣百論疏卷第三十七

廣百論疏卷第三十八

廣百論疏卷第三十九

廣百論疏卷第四十

法成(唐) 西蕃人、於西域地從事譯經。出五事論等

數部。大中十年(A.D.856)講論伽論。智惠山等

聽記。著瑜伽論分門記若干卷。c1.p.638b

大乘經字經隨疏一卷。c1.p.2782

瑜伽論分門記六卷。c1.p.2801

法進(日本) 唐中州人。姓王氏。鑑真和尚資。住

楊州白塔寺。天平勝寶六年(A.D.754)與鑑真等

來朝。同八年任律師東大寺戒壇院第一世和上。

寶龜九年(A.D.778)九月廿九日寂。c1.p.2839

法幢(日本) 美濃人。姓背原氏。寶曆十三年(A.D.

1763)年廿四。於高野山金剛三昧院。著俱舍釋

古三卷。明和七年(A.D.1770)寂。c1.p.2832

阿毘達磨俱舍論釋古三卷。c1.p.2832

寶達(唐) 不詳傳歷。恐是道欽法師徒。住京師清發

道場。案智證諸來錄。云金剛經疏三卷寶達。此

書續釋御註宣演。其製作者當貞元(A.D.781-80

)比。c1.p.2834

金剛經疏一卷。c1.p.2834

鳳潭僧清(日本) 僧清。字鳳潭。一作芳潭。號華

嶺道人。越中瀛波人。登觀山得度。住松尾華嚴

寺。元文三年(A.D.1738)二月二十六日寂。年八

十五。c1.p.2834

華嚴五教章具鈔十卷。c1.p.2834

房覺(日本) 改名心信。號通照房。金剛玉院聖賢資。

保元二年(A.D.1157)正月於壹坂破斥德二法師

真言宗未決。著答釋一卷。c1.p.2859

未決答釋一卷。c1.p.2859

出萬

出山道白(日本) 道白。字出山。姓藤井氏。備後

人。月舟宗胡法嗣。住加賀大乗寺。正德四年(A.

D.1714)八月十九日寂。年八十。c1.p.2859

禪戒訣一卷。c1.p.2859

東林語錄四卷。c1.p.2859

萬儀道坦(日本) 道坦。字萬儀。號三休庵。元祿

十一年(A.D.1698)生大乗寺大機行休法嗣。住

肥前泰智寺。寶曆八年(A.D.1758)四月八日於

上野實積寺。著禪戒抄一卷。c1.p.2861

禪戒抄一卷。c1.p.2861

明

明一(日本) 姓和仁氏。居東大寺。研習法相。寶龜

七年(A.D.777)依綱所薦。舉法相未決義合十九

條。同十一年離摩會講師。延曆十七年(A.D.79

8)三月十七日寂。年七十一。c1.p.2861

金光明最勝王經註釋十卷。c1.p.2861

法華略抄一卷。c1.p.2861

明覺(日本) 不詳姓氏。天喜四年(A.D.1056)生。

住加賀溫泉寺。究悉儒學。寬治六年三月(A.D.

1093)著隨求勸註。嘉保三年(A.D.1096)七月

大佛頂祝勸註。c1.p.2861

悉曇要訣四卷。c1.p.2861

大隨求陀羅尼勸註一卷。c1.p.2861

大佛頂如來放光悉怛他鉢怛囉陀羅尼勸註一卷

明詮(日本) 姓大原氏。櫻井王孫。仲繼資。住元興

寺。精數法相。嘉祥二年(A.D.849)離摩會講師。

貞觀六年(A.D.864)二月任大僧都。十年(A.D.

866)五月十六日寂。年八十。c1.p.2861

因明大疏義六卷。c1.p.2861

因明大疏義三卷。c1.p.2861

明達(日本) 姓土師氏。攝津住吉人。延曆寺康濟入

室弟子。天慶八年(A.D.945)十一月任權律師。

天曆九年(A.D.965)九月廿二日寂。年八十五

智界私記二卷。c1.p.2861

智界私記三卷。c1.p.2861

理界私記三卷。c1.p.2861

兩界圖位一卷。c1.p.2861

無夢

無礙道費(日本) 道費。字無隱。號華華堂。實信

院良信資。住長門大寧寺。享保十四年(A.D.17

8)四月一日寂。年九十三。c1.p.2862

心學典論四卷。c1.p.2862

無著道忠(日本) 道忠。初名祖忠。字無著。號葆

雨。照冰堂。但馬人。龍華院監印資。享保五年

(A.D.1750)任妙心寺。延享元年(A.D.1744)十

二月二十三日寂。年九十一。c1.p.2862

小義林清規三卷。c1.p.2862

無文元選(日本) 元選。字無文。後醍醐天皇皇子。

初入建仁寺。師事可翁宗然雪村友梅。康永二年

(A.D.1363)入元。參古梅正友。遂得印記。觀應

元年(A.D.1366)歸朝。住遠州奥山方廣寺。康應

二年(A.D.1369)閏三月二十二日寂。年六十六

無文禪師語錄一卷。c1.p.2862

夢窓疎石(日本) 疎石。字夢窓。雲巖寺高峯顯日

法嗣。住嵯峨天龍寺。貞和二年(A.D.1346)十一

月特賜夢窓正覺國師號。觀應二年(A.D.1361)更

加心宗二字。同年九月二十九日寂。勅加證普濟。

佛統。大圓國師號。c1.p.2862

夢窓國師語錄三卷。c1.p.2862

面

面山瑞芳(日本) 瑞芳。字面山。姓今村氏。肥後

人。損翁宗從法嗣。住若狹空印寺。明和六年

(A.D.1769)九月十六日寂。年八十七。c1.p.2864

建康普說一卷。c1.p.2864

面

面

面

面

面

面

面

開證(日本) 開證。字良光。姓林氏。京都人。呈觀

資。掛錫增上寺。後居淨國寺。晚住華嚴院。貞

享五年(A.D.1868)五月二十七日寂。年五十四

三論玄義講義三卷 No. 2802

略述法相義三卷 No. 2815

Y

惟賢

惟賢(日本) 又云慈源和尚。法勝寺慈威和尚慧顯資。

住鎌倉寶戒寺。曆應二年(A.D.1389)八月。著

接抄六卷。貞治三年(A.D.1564)二月著授戒灌頂

記一卷 No. 2833

有快(日本) 字性嚴房。幼名賢榮。初名幸相房瑞殿。

寶性院信私付法。安祥寺與雅重受灌頂資。住高

野實性院。應永二十二年(A.D.1416)七月十七日

寂。年七十一

十住心義林二卷 No. 2454

大日經主異義事一卷 No. 2455

大日經疏鈔八十五卷 No. 2218

中院流四度口傳四卷 No. 2504

中院流大事開書一卷 No. 2505

寶鏡鈔一卷 No. 2506

有範(日本) 一作有範。號大貳房。初名了源。讚岐

人。無量壽院覺道資。後師事伊豆走湯山寶祥。

更重受安祥寺成藏。住讚岐普通寺。文和元年(A.

D.1352)七月一日寂。年八十一

大日經供養次第法疏秘記八卷 No. 2220

大日經疏鈔八十卷 No. 2213

大日經疏鈔印鈔十卷 No. 2214

融觀(日本) 號忍光。攝津人。攝津大念佛寺良觀資。

任大念佛寺第四十六世。享保元年(A.D.1716)一

月十二日寂。年六十八

融通圓章一卷 No. 2680

Y

永榮

永觀(日本) 源國經子。神林寺融觀資。從南院有慶。

傳三論玄奧。住神林寺。應德三年(A.D.1086)

維摩會講師。康和二年(A.D.1100)任東大寺別

當。天永二年(A.D.1111)十一月三日寂。年七十

九

往生講式一卷 No. 2725

往生拾因一卷 No. 2683

永嚴(日本) 字平寺局。世稱下野法師。姓平氏。成

就院寬助灌頂資。保延元年(A.D.1187)五月任

攝少僧都。住保壽院。仁平元年(A.D.1151)八月

十四日寂。年七十七

要法一卷 No. 2478

榮然(日本) 世稱出雲僧都。慈尊院大僧都。理明房

興然灌頂資。住勤修寺慈尊院。正元元年(A.D.

1259)八月十三日寂。年八十八

師口四卷 No. 2501

賴尊(日本) 號披雲房。加賀滋野郡人。三井寺慶祚

資受灌頂資。行圓。天喜五年(A.D.1057)任律師。

康平六年(A.D.1063)攝少僧都。七年(A.D.1064)

九月十九日寂。年六十七

金剛頂經傳一卷 No. 2224

賴實(日本) 世稱介法印。正和四年(A.D.1315)補東

寺學頭職。住寶嚴院。延元二年(A.D.1387)二月

於吉野行宮。加持玉體奉授灌頂

摩訶衍論助注二十四卷 No. 2220

諸法分別抄一卷 No. 2448

真言名目一卷 No. 2449

賴瑜(日本) 字俊音房。元名豪僧。世稱甲斐法印。

紀伊那賀郡人。真光院經傳付法。兼受法於慈深

真空等。住根來中性院。嘉元二年(A.D.1304)正

月一日寂。年七十九

薄草子口決二十一卷 No. 2535

護摩口決一卷 No. 2532

金界發願抄三卷 No. 2533

十八道口決二卷 No. 2529

諸宗教理同異釋一卷 No. 2538

胎藏入理鈔三卷 No. 2534

大日經疏指心鈔十六卷 No. 2217

祕鈔問答二十二卷 No. 2536

野金口決鈔一卷 No. 2530

野胎口決鈔二卷 No. 2531

蘭溪道隆(日本) 號隆。字蘭溪。姓丹氏。宋蜀清

江人。無明慧性法嗣。寬元四年(A.D.1346)來朝。

住鎌倉建長寺。弘安元年(A.D.1278)七月二十四

日寂。年六十六

大覺禪師語錄三卷 No. 2547

隆了良亮

隆寬(日本) 字皆空。號無我。世稱長樂寺律師。京

都人。初師事範源慈圓。後從源空受淨土教。住

長樂寺。安貞元年(A.D.1237)十二月十三日寂。

年八十

一念多念分別事一卷 No. 2577

自力他力事一卷 No. 2578

隆勝(日本) 號樂生房律師。淨定房隆真灌頂資。保

安元年(A.D.1180)八月受法。保元三年(A.D.11

87)十月四日寂。年七十一

住心決疑抄一卷 No. 2437

隆譽(日本) 號良勝房。大僧都。隆海僧都(治承元

年(A.D.1177)寂)灌頂弟子

大悲胎藏曼荼羅說現圖所傳決明鈔二卷(未完)...

了翁(日本) 未詳傳歷。應永四年(A.D.1397)十月於

上野華嚴寺講傳讀誦秘義	主 No.2415
灌頂私見聞一卷	主 No.2415
了惠(日本) 未詳傳曆。住世良用長樂寺。建武延文 比於本寺并崇福寺。述相承藏口。了義。集錄之。 出了因決若干卷。永德元年(A.D.1381)比功畢 了因決四十八卷	主 No.2414
了尊(日本) 明了房信範資。弘安十年(A.D.1187)於 和泉神於寺。著論略圖抄十卷	主 No.2414
悉曇輪略圖抄十卷	主 No.2709
了譽聖阿(日本) 聖阿。號西蓮社了譽。世稱三日 月上人。常陸久慈郡人。常福寺了實資。住江戸 傳通院。應永二十七年(A.D.1430)九月二十七日 寂。年八十	主 No.2709
淨土二藏二教略頌一卷	主 No.2814
良算(日本) 善世解脫房良慶資。建仁二年(A.D.12 02)比。編同學抄。建曆二年十一月貞慶以明本抄 尋思抄等悉付屬之	主 No.2814
唯識論同學抄六十八卷	主 No.2863
良忠(日本) 字然阿。石見。隅人。歸福寺信運資。 後調辨長。歸淨主門。弘安十午(A.D.1187)七月 六日寂。年八十九	主 No.2863
觀經疏傳通記十五卷	主 No.2809
選擇傳弘決疑鈔五卷	主 No.2810
良齋(日本) 未詳傳曆。永仁四年(A.D.1296)與性惠。 參醍醐三寶院并寶池院。寫讀頂道具等繪樣 讀頂道具本記一卷	主 No.3195
良遍(日本) 字信願。號蓮阿。京都人。興福寺覺遍 資。研鑽法相。住勝願院。寬喜二年(A.D.1230) 維摩會講師。建長四年(A.D.1253)八月二十八日 寂。年五十八	主 No.3195
觀心覺夢鈔三卷	主 No.2812
真心要決三卷	主 No.2813
二卷鈔二卷	主 No.2814
良祐(日本) 號三昧阿闍梨。大原長實(永保元年寂 A.D.1081)付法	主 No.2814

三昧流口傳集一卷	主 No.2411
亮憲(日本) 未詳傳曆。慶長四年(A.D.1599)著兩界 現圖抄私十卷。于時續僧正。年六十	主 No.2411
金剛界曼荼羅現圖抄私三卷	主 No.3005
胎藏界曼荼羅現圖抄私七卷	主 No.3004
靈波(日本) 字性通。姓足利氏。鎌倉人。本如房湛 事資。精達華嚴。住金澤稱名寺。永和三午(A. D.1817)八月十五日寂。年八十八	主 No.3004
華嚴五教章見聞鈔八卷	主 No.2342
蓮	主 No.2342
蓮惠(日本) 未詳傳曆。嘉應元年(A.D.1169)於東小 田原谷來迎院。著胎金曼荼羅圖一卷	主 No.2342
胎金曼荼羅圖一卷	主 No.2342
蓮剛(日本) 未詳傳曆。住叡山。延曆寺僧。安慧 座主代(A.D.811-868)。著定宗論一卷。駁道詮 (齊衡元年維摩會講師)群家評論 定宗論一卷	主 No.2342
蓮如兼壽(日本) 蓮如。號兼壽。童名布袋磨。幸 寺磨。號信證院。圓兼子。青蓮院尊應入室。長 祿元年(A.D.1457)爲本願寺八世宗主。明應八年 (A.D.1499)三月二十五日寂。年八十五。勅益 慧燈大師 御俗姓御文一卷	主 No.2342

阿彌風經一卷 東晉竺曇無蘭譯 No. 58.....〔三八五〕	阿彌經廿四卷 尊者世友造 唐玄奘譯 No. 1542.....〔三八六〕	阿彌陀鼓音聲王陀羅尼經一卷 失譯 No. 370.....〔三八五〕
阿彌摩訶經 No. 20	阿彌經八度論 No. 1543	阿彌陀三耶三佛薩樓拂檀過度人道經一卷 吳支謙譯 No. 382.....〔三八五〕
阿彌迦囉連儀軌品 No. 1215	阿彌善苦慧經 No. 1537	阿彌陀秘釋一卷 日本覺鑒撰 No. 373.....〔三八六〕
阿彌達磨界身足論一卷 尊者世友造 唐玄奘譯 No. 1540.....〔三八六〕	阿彌鑒五法經 No. 1537	阿彌陀佛覺諸大衆發身經 No. 391.....〔三八六〕
阿彌達磨俱舍論十二卷 婆數盤豆造 陳眞諦譯 No. 1539.....〔三八七〕	阿彌鑒五法行經一卷 後漢安世高譯 No. 1537.....〔三八六〕	阿彌陀并藥師八大菩薩一卷 No. 3027.....〔圖像卷六〕
阿彌達磨俱舍論三十卷 尊者世親造 唐玄奘譯 No. 1538.....〔三八七〕	阿彌鑒心 No. 1530	阿彌哩多軍荼利法 No. 1212
阿彌達磨俱舍論格古二卷 日本法幢撰 No. 2252.....〔圖像卷六〕	阿彌鑒心論四卷 尊者法勝造 晉僧迦提婆共慧遠譯 No. 1530.....〔三八六〕	阿彌越致經 No. 366
阿彌達磨俱舍論指要鈔三十卷 日本湛慧撰 No. 3250.....〔三八八〕	阿彌鑒心論經六卷 法勝論 優波扇多撰 No. 1530.....〔三八六〕	阿彌越致經三卷 西晉竺法護譯 No. 366.....〔三八六〕
阿彌達磨俱舍論法義三十卷 日本快道撰 No. 2251.....〔三八七〕	阿彌鑒八度論二十卷 迦梅延子造 符素僧伽提婆共慧佛念譯 No. 1543.....〔三八七〕	阿彌漢具德經一卷 宋法賢譯 No. 126.....〔三八六〕
阿彌達磨俱舍論本頌一卷 世親菩薩造 唐玄奘譯 No. 1560.....〔三八七〕	阿彌鑒思婆沙 No. 1546	阿彌多羅阿嚩力經 No. 1039
阿彌達磨識身足論十六卷 提婆設摩造 唐玄奘譯 No. 1539.....〔三八五〕	阿彌鑒思婆沙 No. 1547	阿彌多羅阿嚩力經一卷 唐不空譯 No. 1039.....〔三八六〕
阿彌達磨集異門足論二十卷 尊者舍利子說 唐玄奘譯 No. 1536.....〔三八六〕	阿彌鑒思婆沙論六十卷 迦梅延子造 五百羅漢譯 北涼浮陀跋摩共道泰等譯 No. 1546.....〔三八六〕	阿彌多羅陀羅尼阿嚩力品第十四 No. 1039
阿彌達磨集論 No. 1505	阿彌陀一紙 No. 3026.....〔圖像卷別紙〕	阿嚩力經 No. 1039
阿彌達磨順正理論八十卷 尊者兼賢造 唐玄奘譯 No. 1562.....〔三八六〕	阿彌陀經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 366.....〔三八六〕	阿彌多羅陀羅尼阿嚩力經 No. 2092
阿彌達磨雜集論 No. 1606	阿彌陀經義記一卷 隋智顗說 No. 1756.....〔三八六〕	阿彌王講式一卷 日本覺鑒撰 No. 3756.....〔三八六〕
阿彌達磨藏顯宗論四十卷 尊者兼賢造 唐玄奘譯 No. 1563.....〔三八六〕	阿彌陀經義疏一卷 唐慧淨述 No. 1756.....〔三八六〕	愛樂明王一紙 No. 3106.....〔圖像卷別紙〕
阿彌達磨大毘婆沙論一百卷 五百大阿羅漢等造 唐玄奘譯 No. 1545.....〔三八七〕	阿彌陀經義疏一卷 宋元照述 No. 1761.....〔三八六〕	厚迭紙一卷 日本元海記 No. 2483.....〔三八六〕
阿彌達磨法蘊足論十二卷 尊者大目乾連造 唐玄奘譯 No. 1537.....〔三八六〕	阿彌陀經疏一卷 唐魏基撰 No. 1757.....〔三八六〕	敦草紙 No. 2483
阿彌達磨發智論二十卷 迦多衍尼子造 唐玄奘譯 No. 1544.....〔三八六〕	阿彌陀經疏一卷 新羅元曉述 No. 1759.....〔三八六〕	安候口解 No. 150
阿彌達磨品類足論十八卷 尊者世友造 唐玄奘譯	阿彌陀經疏三卷 唐親基撰 No. 1758.....〔三八六〕	安心決定鈔一卷 No. 3679.....〔三八六〕
	阿彌陀經通贊疏三卷 唐親基撰 No. 1758.....〔三八六〕	安候三昧儀軌經 No. 1418
	阿彌陀經不思議神力傳 No. 368 附	安宅呪 No. 1394
	阿彌陀經略記一卷 日本源信撰 No. 2210.....〔三八六〕	安宅神呪經一卷 失譯 No. 1394
	阿彌陀經要解一卷 明智旭解 No. 1762.....〔三八六〕	安宅陀羅尼呪經一卷 No. 1059.....〔三八六〕
		安宅法 No. 1394
		安般經 No. 602
		安般守意經 No. 602
		安般抄七卷 No. 2686
		安般知足相對抄一卷 日本珍海撰 No. 2686.....〔三八六〕
		安樂行義 No. 1926

安樂集二卷 唐道靜撰 No. 1938 (【五・五】)
類多和多會經一卷 失譯 No. 740 (【一・五】)
耆提婆經 No. 980

1 中 1

伊移爲湯意威異醫郁石
一卷 因荷

伊迦輪迦論 No. 1673

伊迦輪迦論 No. 1673

移論經二卷 隋闍那崛多譯 No. 310(39) (【一・五】)

移山經 No. 185

爲世說法經 No. 816

湯山經 No. 1989, 1990

湯山經 No. 1989, 1990

意經一卷 西晉竺法護譯 No. 82 (【一・五】)

威施長者問觀身經 No. 330

威施長者問觀身經 No. 330

威德陀羅尼中說經 No. 1496

威德陀羅尼中說經 No. 1496

威德王使者金誦法 No. 1200

威德王金誦法 No. 1214

異出菩薩本起經一卷 西晉道真譯 No. 188 (【六・五】)

異出菩薩本經 No. 188

異經 No. 2490

異經抄二卷 日本空覺親王撰 No. 2490 (【大・天】)

異部宗輪論一卷 世友菩薩造 唐玄奘譯

No. 2081 (【六・五】)

臂輪經一卷 宋施護譯 No. 219 (【六・五】)

郁伽長者經 No. 323

郁伽長者所問經一卷 曹魏康僧鎧譯

No. 310(19) (【二・五】)

郁伽羅越問經 No. 328

郁伽羅越問菩薩行經一卷 西晉竺法護譯

No. 323 (【五・五】)

石山七集四卷 日本持世撰 No. 2924 (【五・五】)

石山集記 No. 2705

一 臂輪經 No. 1110

一 臂輪陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1110 (【四・五】)

一 臂文殊師利童子陀羅尼念誦儀軌一卷

No. 1183 (【四・五】)

一向出生菩薩經一卷 隋闍那崛多譯

No. 1017 (【六・五】)

一切經音義百卷 唐慧琳撰 No. 2128 (【四・五】)

一切功德莊嚴王經一卷 唐義淨譯 No. 1374 (【三・五】)

一切諸如來心光明加持菩薩寶經命金剛最勝陀羅尼

經一卷 唐不空譯 No. 1186 (【四・五】)

一切智光明仙人慈心因緣不食肉經一卷 失譯

No. 183 (【四・五】)

一切智光明仙人不食肉經 No. 183

一切如來安樂三昧樂軌經一卷 宋施護譯

No. 1413 (【三・五】)

一切如來烏瑟膩沙最勝持經一卷 宋法天譯

No. 978 (【六・五】)

一切如來金剛三業最上祕密大教王經七卷 宋施護譯

No. 885 (【六・五】)

一切如來金剛壽命陀羅尼經 No. 1184

一切如來金剛壽命陀羅尼經一卷 唐不空譯

No. 1185 (【四・五】)

一切如來正法祕密印心陀羅尼經一卷 宋施護譯

No. 1023 (【六・五】)

一切如來心祕密全身舍利寶印陀羅尼經一卷 唐不

空譯 No. 1022 (【六・五】)

一切如來心祕密全身舍利寶印陀羅尼經一卷 別本

唐不空譯 No. 1022 (【六・五】)

一切如來寶藏大乘現證三昧大教王經三十卷 宋施

護等譯 No. 882 (【六・五】)

一切如來說佛頂輪王一百八名讚一卷 宋施護譯

No. 880 (【六・五】)

一切如來大祕密王未曾有最上微妙大曼荼羅經五卷

宋天息災譯 No. 889 (【六・五】)

一切如來頂輪王一百八名讚經 No. 880

一切如來名號陀羅尼經一卷 宋法賢譯

No. 1850 (【二・五】)

一切祕密最上名義大教王儀軌一卷 宋施護譯

No. 888 (【六・五】)

一切佛行入智毘盧遮那藏說經 No. 678

一切佛相應大教王經變觀自在菩薩念誦儀軌一卷

宋法賢譯 No. 1051 (【四・五】)

一切法義王經 No. 823

一切法功德莊嚴王經 No. 1874

一切法高王經一卷 元魏瞿曇般若流支譯

No. 823 (【六・五】)

一切名義三摩地分 No. 1187

一切流經 No. 81

一切流攝守因經一卷 後漢安世高譯 No. 31 (【一・五】)

一切流攝守因緣經 No. 31

一切流攝守經 No. 31

山錄 No. 2553

緣和尚語錄 No. 2565

一字奇特佛頂經三卷 唐不空譯 No. 903 (【六・五】)

字經義釋 No. 2230

字金輪王佛頂要略念誦法 No. 948

字金輪念誦法 No. 948

字心呪經 No. 966

字頂輪王念誦儀軌一卷 唐不空譯

No. 964 A (【六・五】)

字頂輪王念誦儀軌一卷 No. 964 B (【六・五】)

字頂輪王念誦一切時處念誦成佛儀軌 No. 987

字頂輪王念誦經 No. 985

字頂輪王念誦觀行儀軌一卷 唐不空譯

No. 986 (【六・五】)

字佛頂輪王儀軌 No. 984

字佛頂輪王經五卷 唐菩提流志譯

No. 981 (【六・五】)

「字佛頂輪王念誦儀軌 No. 964 「乘海義決 No. 2631 「乘海義要決 No. 2631 「乘開心論 No. 2626 「乘義私記一卷 日本珍海撰 No. 2304〔大・三六〕 「乘義私記 No. 2627 「乘數分記 No. 1866 「乘比丘戒儀 No. 2378 「乘佛性慧日抄一卷 日本宗法師撰 No. 2297〔大・三六〕 「乘佛性究竟抄 No. 2297 「乘佛性抄 No. 2297 「乘實性論 No. 1611 「乘要決三卷 日本源信撰 No. 2270〔大・三六〕 「山國師語錄三卷 日本一山 寧語侍者了真等編 No. 2558〔大・三六〕 「多證文 No. 2657 「代時教權實總要圖 No. 1639 「一百五十讚佛頌一卷 摩羅里制吒造 唐義淨譯 No. 1680〔大・三六〕 「百八尊法身契印 No. 877 「百八名陀羅尼經 No. 1105 「百八名梵讚 No. 1131 「念多念證文 No. 2657 「念多念分別事一卷 日本隆實作 No. 2677〔大・三六〕 「念多念文意一卷 日本親賢撰 No. 2657〔大・三六〕 「登輪盧迦論一卷 龍樹菩薩造 後魏菩提留支譯 No. 1673〔大・三六〕 「印沙佛文一卷 No. 2842〔大・三六〕 「印圖一卷 No. 3108〔大・三六〕 「印圖一卷 No. 3170〔大・三六〕 「印圖二卷附四度法要集 No. 3172〔大・三六〕 「印佛塔法造功德釋通譯傳一卷 No. 3232 「因明義斷一卷 唐慧沼撰 No. 1841〔大・三六〕	因明義要略記一卷 日本真興集 No. 2279〔大・三六〕 因明四種相違私記三卷 日本親理記 No. 2275〔大・三六〕 因明四種相違略私記一卷 日本真興集 No. 2277〔大・三六〕 因明四相違疏註釋 No. 2276 因明正理門論一卷 大城龍菩薩造 唐玄奘譯 No. 1628 因明正理門論一卷 大城龍菩薩造 唐義淨譯 No. 1629〔大・三六〕 因明正理門論本一卷 大城龍菩薩造 唐玄奘譯 No. 1628〔大・三六〕 因明大疏四種相違抄一卷 日本珍海記 No. 2280〔大・三六〕 因明大疏抄四十一卷 日本藏俊撰 No. 2271〔大・三六〕 因明大疏導三卷 日本明詮撰 No. 2273〔大・三六〕 因明大疏義書六卷 日本明詮著 No. 2274〔大・三六〕 因明大疏隨貫鈔九卷 日本基辨撰 No. 2272〔大・三六〕 因明入正理門論 No. 1630 因明入正理論一卷 南羯羅主菩薩造 唐玄奘譯 No. 1630〔大・三六〕 因明入正理論義要一卷 唐慧沼集 No. 1842〔大・三六〕 因明入正理論義要略記 No. 2279 因明入正理論四相違東南私記 No. 2275 因明入正理論四相違私記 No. 2277 因明入正理論述記 No. 1839 因明入正理論疏三卷 唐親基撰 No. 1840〔大・三六〕 因明入正理論疏智解隨貫鈔 No. 2272 因明論疏四相違略註釋三卷 日本源信撰 No. 2276〔大・三六〕 因明論疏明燈抄十一卷 日本尊珠撰 No. 2270〔大・三六〕 因明論大疏要書 No. 2274 因緣心論頌因緣心論釋一卷 龍猛菩薩造 No. 1654〔大・三六〕	因緣心論論開決記一卷 No. 2816〔大・三六〕 因緣心論疏一卷 失譯 No. 749〔大・三六〕 均州洞山悟本禪師語錄一卷 日本慧印校 No. 1866 A〔大・三六〕 ウ U 右有開于孟島優鶴薄雲 右記一卷 日本守覺親王撰 No. 2491〔大・三六〕 右繞佛塔功德經一卷 唐實叉難陀譯 No. 700〔大・三六〕 有爲經 No. 758 有宗七十五法記三卷 日本宗續撰 No. 2325〔大・三六〕 有德女所問經 No. 568 有德女所問大乘經一卷 唐菩提流志譯 No. 568〔大・三六〕 有部尼陀那 No. 1452 有部目得迦 No. 1452 有部律攝 No. 1458 雨寶經 No. 1163 雨寶陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1163〔大・三六〕 于瑟泥沙昆左野陀羅尼一卷 高麗指空譯 No. 979〔大・三六〕 于闐王作佛形像經 No. 692 五蘭經 No. 685 五蘭盆經一卷 西晉法護譯 No. 686〔大・三六〕 五蘭盆經贊述一卷 唐慧淨撰 No. 2781〔大・三六〕 五蘭盆經疏一卷 唐宗密撰 No. 1792〔大・三六〕 烏瑟膩沙最勝總持經 No. 978 烏瑟膩沙總持經 No. 978 烏瑟膩沙明王經 No. 1227 烏瑟膩沙明王經 No. 1225 烏瑟膩沙明王經 No. 1225 烏瑟膩沙明王經 No. 1225 烏瑟膩沙明王經 No. 1225
--	---	---

緣本致經一卷 失譯 No. 37	王法正理論一卷 彌勒菩薩造 唐玄奘譯 No. 1619	No. 2657
寶山仰山慧寂禪師語錄一卷 明語風閣信編 No. 1990	王梵志詩集一卷 No. 2663	黃龍慧南禪師語錄一卷 宋惠泉集 No. 1983
演義鈔 No. 1736	大原聲明博士圖一卷 No. 2715	黃龍慧南禪師語錄續補 日本東時輯 No. 1993 附
演義鈔集釋 No. 2205	大原談義問書鈔一卷 No. 2618	黃龍錄 No. 1998
演道俗業經一卷 玄快樂聖聖 No. 820	大原問答 No. 2618	應慈經 No. 1496
演秘 No. 1833	太田禪門許御書一卷 日本日蓮撰 No. 2694	應現觀音玄證本一紙 No. 3063
演奧鈔 No. 2216	央相庵羅經四卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 120	應法經一卷 西晉竺法護譯 No. 83
宛陵錄 No. 2012 B	押座文類一卷 No. 2846	應理宗戒圖釋文鈔一卷 日本觀尊撰 No. 2657
焰口餓鬼經 No. 1318	書經一卷 西晉法炬譯 No. 119	懷德三處經 No. 625
焰口餓鬼陀羅尼經 No. 1318	書經經 No. 120	鷲鷲經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 79
焰口餓鬼經 No. 1318	書經經 No. 118	越難經一卷 西晉承遠譯 No. 637
焰口施食儀 No. 1320	書經經 No. 118	音悅經 No. 581
焰庵天曼茶經一紙 No. 3142	書經經 No. 118	音曲秘要抄一卷 日本經然述 No. 2721
焰庵天曼茶經一紙 No. 3273	書經經 No. 118	音律肝要抄 No. 2716
焰庵德迦萬愛如意法 No. 1219	書經經 No. 118	音律華花集一卷 日本賴驗撰 No. 2716
焰庵王世行法次第一卷 唐阿闍伽撰 No. 1290	往還經向文類 No. 2635	國生樹經一卷 宋施護譯 No. 28
焰庵供次第 No. 1290	往五天竺國傳 新羅慧超記 No. 2089(1)	陰持入經一卷 後漢安世高譯 No. 603
閻曼德迦念誦法 No. 1214	往生西方淨土瑞應傳一卷 No. 3070	陰持入經註一卷 吳陳慧撰 No. 1694
閻浮集一卷 日本鐵舟德濟撰 No. 2557	往生講式一卷 日本永觀撰 No. 2725	溫室經 No. 701
閻羅王五天使者經一卷 劉宋慧簡譯 No. 43	往生淨土決疑行願一門一卷 宋遵式撰 No. 1963	溫室經義記一卷 隋慧遠撰 No. 1793
聖山拔除和尚語錄六卷 日本拔除得勝語 No. 2558	往生淨土儀願儀一卷 宋遵式撰 No. 1984	溫室經疏一卷 唐慧淨撰 No. 2780
聖山錄 No. 2558	往生拾因一卷 日本永觀集 No. 2683	溫室洗浴業僧經一卷 後漢安世高譯 No. 701
才 A O Wo	往生要集三卷 日本源信撰 No. 2682	御義口傳 日本日興撰 No. 2699
小王太央押書往黃	往生禮讚一卷 No. 1960	御義口傳鈔 No. 2699
應懷觀越音國陰溫御	往生禮讚偈一卷 唐善導集記 No. 1980	御講聞書一卷 日本日向撰 No. 2700
小野要鈔 No. 2433	往生論 No. 1524	御文 No. 2638
小野小變紙 No. 2473	往生論註 No. 1819	力 Ka Kwa Ga
小野僧正範一本尊愛染王厨子圖二紙 No. 3107	往相廻向還相廻向文類一卷 卷異本 No. 2655	加 迦河何呵荷伽
小野雙紙 No. 2473	黃檗山斷際禪師傳心法要一卷 唐鑒休集 No. 2012 A	鐵火過戒誠界海開槐
小野六帖七卷 日本仁海撰 No. 2473	黃檗斷際禪師宛陵錄一卷 唐鑒休集 No. 2012 B	柿覺聖羯月甘感諫賊
	黃檗清規一卷 日本隱元隆琦語法孫性澈等編	寒棺骨關勸灌歡觀元

月明童子經 No. 534	灌洗佛形像經 卷 西晉法炬譯 No. 695……〔K・A・C〕	觀經 No. 385
月明童子經 No. 535	灌頂王喻經 一卷 宋施護等譯 No. 218……〔D・C・O〕	觀經一卷 No. 2914
月明菩薩經 卷 吳支謙譯 No. 169	灌頂經十二卷 東晉呂尸梨蜜多羅譯 No. 1831……〔三・B・C〕	觀經義賢問黑答鈔 一卷 日本證忍記 No. 2208 B
月明菩薩經 卷 宋施護譯 No. 121	灌頂私記 No. 2499	觀經義拙疑巧答研鑿鈔 一卷 日本顯意述 No. 2208 C
月明經 一卷 宋施護譯 No. 1316	灌頂私見聞一卷 日本丁翁撰 No. 2415……〔三・A・C〕	觀經四品知識義 一卷 日本道教顯意述 No. 2634
甘露經陀羅尼 No. 1316	灌頂手鑑 No. 2499	觀經疏傳通記十五卷 日本良忠述 No. 2209
甘露經陀羅尼經 卷 No. 1316……〔三・A・C〕	灌頂道具本記 一卷 日本良齋 No. 3196〔圖像10・三・A〕	觀經名目證錄十七箇條 一卷 日本淨菩提 No. 2627
甘露經陀羅尼經 No. 1211	灌頂播抄 No. 2499	觀經妙法鈔 No. 1751
甘露軍吒利輪加念誦法 No. 1211	灌頂秘要記抄 No. 2415	觀行儀軌 No. 956
甘露軍荼利菩薩供養念誦成就儀軌一卷 唐不空譯 No. 1211……〔三・B・C〕	灌佛經 No. 696	觀虛空藏經 No. 409
甘露集 No. 2368	灌佛形像經 No. 696	觀虛空藏菩薩經 卷 劉宋覺摩重多譯 No. 409
甘露陀羅尼經 卷 唐實叉難陀譯 No. 1817〔三・B・C〕	灌經 No. 391	觀經諸法行經四卷 隋闍那維多譯 No. 649〔三・A・C〕
甘露味阿毘曇 No. 1553	漢語經 No. 2611	觀自在一百八名經 No. 1054
甘露味經 No. 1553	漢語燈拾遺 No. 2612	觀自在王修行法 No. 982
感通傳 No. 1898	漢光類聚鈔 No. 2871	觀自在王如來修行法 No. 981
感通錄 No. 2106	歡喜雙身大自在天毘那夜迦王歸依念誦供養法 No. 1270	觀自在功德讚 No. 1053
誦王經 卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 514……〔E・A・C〕	歡喜雙身毘奈耶夜迦法 No. 1266	觀自在在說普賢經 No. 1067
鹹水喻經 一卷 失譯 No. 29……〔一・A・C〕	歡喜雙身毘奈耶通天神像品儀軌 No. 1274	觀自在在多羅菩薩經 No. 1101
寒林經 No. 1392	歡喜母愛子成就法 No. 1260	觀自在在多羅菩薩念誦法 No. 1102
拾敘罪過經 No. 392	觀音義疏二卷 隋智顗說 灌頂記 No. 1728……〔三・A・C〕	觀自在在多羅菩薩念誦法 No. 1102
管絃相成義 No. 2541	觀音義疏記四卷 宋知禮述 No. 1729……〔三・A・C〕	觀自在在大悲成就瑜伽蓮華部念誦法門一卷 唐不空譯 No. 1030
關中創立成壇圖經 卷 唐道宣撰 No. 1892〔三・A・C〕	觀音經 No. 262(25)	觀自在如意法要 No. 1087
勸誡土儀 No. 1674	觀音玄 No. 1726	觀自在如意輪菩薩念誦法 No. 1086
勸進學道經 No. 798	觀音玄義記二卷 隋智顗說・灌頂記 No. 1726……〔三・A・C〕	觀自在如意輪菩薩念誦法要一卷 唐金剛智譯 No. 1087
勸發願一卷 日本覺鑒撰 No. 2526……〔三・A・C〕	觀音玄義記四卷 宋知禮述 No. 1727……〔三・A・C〕	觀自在在菩薩阿闍梨法一卷 No. 1115……〔三・A・C〕
勸發諸王要偈一卷 龍樹菩薩撰 宋仲伽跋摩譯 No. 1678……〔三・A・C〕	觀音講式一卷 日本真廣撰 No. 2728……〔三・A・C〕	
勸發菩提心集三卷 唐慧沼撰 No. 1862……〔三・A・C〕	觀音受記經 No. 371	
勸劣向勝不退門廣經 No. 2337	觀音說普賢真言經 No. 1087	
灌經 No. 695	觀音瑜伽觀行儀軌 No. 1081	
灌洗佛經 No. 696		

觀自在菩薩儀軌經 No. 1101
觀自在菩薩功德讚 No. 1063

觀自在菩薩廣大圓滿無礙大悲心陀羅尼一卷
高麗指空校 No. 1113 A

觀自在菩薩化身藥變咒重玄銷伏毒有陀羅尼經一卷
唐不空譯 No. 1264

觀自在菩薩最勝明王心經 No. 1093
觀自在菩薩三世最勝心明王大威力烏揭瑟摩明王經 No. 1227

觀自在菩薩三世最勝心明王經 No. 1083
觀自在菩薩心真言一印金誦法一卷 唐不空譯 No. 1041

觀自在菩薩隨心呪經一卷 唐智通譯 No. 1103
觀自在菩薩說普賢陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1087

觀自在菩薩大悲智印周遍法界利益衆生真如法一卷 唐不空譯 No. 1042

觀自在菩薩多喇隨心陀羅尼一卷 別本唐知通譯 No. 1103

觀自在菩薩如意心陀羅尼呪經一卷 唐義淨譯 No. 1081

觀自在菩薩如意輪呪法一卷 No. 1952

觀自在菩薩如意輪念誦儀軌一卷 唐不空譯 No. 1086

觀自在菩薩如意輪瑜伽一卷 唐不空譯 No. 1086

觀自在菩薩如意輪瑜伽念誦法 No. 1086
觀自在菩薩母陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1117

觀自在母經 No. 1117
觀所緣緣論一卷 陳那菩薩造 唐玄奘譯 No. 1624

觀所緣緣論 No. 1625
觀所緣緣 No. 1625

觀所緣緣論一卷 薩法菩薩造 唐義淨譯 No. 1625

觀心覺夢抄三卷 日本良遍撰 No. 2812

觀心本抄一卷 日本日蓮撰 No. 2892

觀心論一卷 隋智顗述 No. 1820

觀心論一卷 No. 2883

觀心論五卷 隋灌頂撰 No. 1921

觀身成佛儀軌 No. 1193
觀世音受記經 No. 871

觀世音受決經 No. 871
觀世音菩薩授記經一卷 宋普賢譯 No. 571

觀世音菩薩授記經 No. 1113
觀世音菩薩施食一卷 高麗指空譯 No. 1123

觀世音菩薩得大勢至菩薩受記經 No. 371
觀世音菩薩如意摩尼陀羅尼經一卷 唐實思惟譯 No. 1083

觀世音菩薩如意摩尼輪陀羅尼念誦法一卷 唐實思惟譯 No. 1084

觀世音菩薩秘密藏神呪經 No. 1082
觀世音菩薩秘密藏如意輪陀羅尼神呪經一卷 唐實文苑譯 No. 1082

觀世音菩薩經一卷 No. 2916

觀想佛母般若菩薩經 No. 269
觀想佛母般若菩薩經 No. 269

觀想曼荼羅淨諸惡趣經 No. 939
觀想相論頌一卷 陳那菩薩造 唐義淨譯 No. 1623

觀中院院定事業灌頂具足支分十卷 日本安然撰 No. 2393

觀金阿彌陀佛相海三昧功德法門一卷 唐普華集記 No. 1959

觀普賢菩薩行法經一卷 劉宋曇無讖多譯 No. 277

觀普賢菩薩行法經記二卷 日本顯珍撰 No. 2194

觀普賢菩薩法經 No. 277
觀佛三昧海經十卷 東晉佛陀跋陀羅譯 No. 648

觀佛三昧經 No. 648
觀佛下生經 No. 453

觀彌勒下生經 No. 452
觀彌勒上生兜率天經 No. 452

觀彌勒上生兜率天經二卷 唐窺基撰 No. 1772

觀彌勒菩薩下生經 No. 453
觀彌勒菩薩上生兜率天經一卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 452

觀無量壽經 No. 365
觀無量壽經義疏二卷 隋慧遠撰 No. 1749

觀無量壽經義疏一卷 隋吉藏撰 No. 1752

觀無量壽佛經一卷 劉宋量良耶舍譯 No. 365

觀無量壽佛經義疏三卷 宋元照述 No. 1754

觀無量壽佛經疏四卷 唐普華集記 No. 1753

觀無量壽佛經疏一卷 隋智顗說 No. 1750

觀無量壽佛經疏妙宗鈔六卷 宋知禮述 No. 1751

觀藥王藥上二菩薩經一卷 劉宋量良耶舍譯 No. 1161

元證大師語錄 No. 1987 B
顯文一卷 日本最澄撰 No. 2861

牛 Ki 牛 Gi
起記寄奇所見規器伎祇義
華偽吉給獲清匡決教經

較校魚御行仰王金謹

起信論疏 No. 1850	
起信論 No. 1866	
起信論義記 No. 1846	
起信論義疏 No. 1842	
起信論疏釋 No. 2814	
起信論疏二卷 新羅元曉撰 No. 1844	〔四・一〇〕
起信論疏 No. 1846	
起信論疏記會觀 No. 1848	
起信論疏筆削記二十卷 宋了理錄 No. 1848	〔四・一〇〕
起信論抄出二卷 日本尊辨撰 No. 2283	〔六・一五〕
起信論註一卷 No. 2815	〔六・一五〕
起信論別記 No. 1846	
起信論別記 No. 1847	
起信論略述 No. 2813	
起世因本經一卷 隋達摩笈多譯 No. 25	〔一・一五〕
起世經十卷 隋闍那崛多等譯 No. 24	〔一・一〇〕
起世經 No. 25	
記法住經 No. 390	
寄歸傳 No. 2125	
奇特最勝金輪佛頂念誦儀軌法要一卷	
No. 949	〔六・一〇〕
奇特佛頂經 No. 953	
祈願文一卷 No. 2846	〔六・一六〕
祈願文一卷 No. 2847	〔六・一六〕
鬼子母經一卷 失譯 No. 1262	〔三・二〇〕
鬼問曰蓮經一卷 後漢安世高譯	〔三・二五〕
規庵語錄 No. 2652	
器朴論三卷 日本託何述 No. 2681	〔六・六〕
師命本願抄三卷 日本阿闍梨撰 No. 2615	〔六・六〕
伎藝天像一紙 No. 3144	〔圖・一〇〕
伎藝天女念誦法 No. 1280	
祇園因緣經 No. 552	
祇園寺圖經 No. 1899	
義雲和尚語錄二卷 日本義雲語 侍者圓宗等編	

No. 2591	〔三・一〇〕
義足經一卷 吳支謙譯 No. 198	〔三・一五〕
義斷 No. 1841	
義燈 No. 1832	
義堂和尚語錄四卷 日本義堂周信語 門人中圓等編	
No. 2658	〔四・一〇〕
森林章 No. 1861	
續論經一卷 宋施護譯 No. 95	〔一・一〇〕
偽書論一卷 日本恭長述 No. 2609	〔六・一五〕
吉祥伽陀 No. 1196	
吉祥經 No. 427	
吉祥持世經 No. 1162	
吉祥天一百八名經 No. 1263	
吉祥天女十二契一百八名經 No. 1253	
吉祥天女十二名號經 No. 1262	
給孤長者女得度因緣經三卷 宋施護譯	
No. 130	〔三・一五〕
給孤長者女得度經 No. 130	
獲舍婆道經 No. 695	
清湘排現像一編 No. 3274	〔圖・一〇〕
國真鈔 No. 2844	
扶法勝鬘經一卷 No. 2763	〔六・一五〕
教王經開題一卷 日本空海撰 No. 2822	〔六・一五〕
教誡新學比丘行護律儀一卷 唐道宣述	
No. 1897	〔四・一六〕
教誡律儀 No. 1897	
教觀綱宗一卷 明智旭述 No. 1339	〔四・一六〕
教化地獄經 No. 724	
教行信證 No. 2646	
教時義 No. 2395	
教時證一卷 日本安然撰 No. 2395 A	〔六・一五〕
教時證一卷 日本安然撰 No. 2395 B	〔六・一五〕
教主問答抄 No. 2445	
經律異相五十卷 梁寶唱等集 No. 712	〔四・一五〕
較量一切佛刹功德經一卷 宋法賢譯 No. 230	〔四・一五〕

較量壽命經一卷 宋天息災譯 No. 759	〔六・一〇〕
較量佛刹功德經 No. 230	
較量功德經 No. 290	
較量數珠功德經 No. 787	
較量數珠功德經一卷 唐實思惟譯 No. 788	〔六・一五〕
魚山私鈔二卷 日本長惠撰 No. 2713	〔四・一五〕
魚山集 No. 2713	
魚山聲明集一卷 No. 2712	〔四・一五〕
魚山齋芥集 No. 2713	
魚山目錄一卷 日本宗快撰 No. 2714	〔四・一五〕
魚山目錄博士圖 No. 2714	
魚山六卷帖 No. 2712	
御記一卷 日本守覺親王撰 No. 2493	〔六・一〇〕
御製般若佛母讚 No. 1108	〔四・一五〕
御注金剛般若波羅蜜經宣演二卷 唐道宣集	
No. 2733	〔六・一五〕
御筆四攝護摩壇三十七尊賢劫三昧耶形一卷	
No. 2967	〔圖・一〇〕
行事鈔 No. 1804	
行事鈔資持記 No. 2343	
行事鈔資持記 No. 1805	
行者觀行曼荼羅法華法一紙 No. 3280	〔圖・一〇〕
行法肝葉鈔三卷 日本道範記 No. 2502	〔六・一五〕
行林抄八十二卷 日本靜然撰 No. 2509	〔六・一五〕
仰山慧寂禪師語錄 No. 1990	
玉咽耶經 No. 897	
玉咽耶經一卷 東晉竺曇無蘭譯 No. 143	〔二・一五〕
玉咽經 No. 142	
玉咽女經一卷 失譯 No. 142	〔二・一五〕
玉咽女經一卷 別本 失譯 No. 142	〔二・一五〕
玉咽女經 No. 143	
金七十論三卷 陳真諦譯 No. 2137	〔四・一五〕
金陵清涼院文益禪師語錄一卷 明郭漢之編	
No. 1891	〔四・一五〕
謹答金剛界疑問總米十條一卷 No. 2406 附	〔六・一五〕

銀色女經一卷 元魏佛陀多譯 No. 179〔三・五五〕

ク Ku グ Gu

九口孔功供俱聖矩教
苦究鳩舊弘求具愚寶
黑軍群

九會秘要抄一卷 No. 2931〔圖像・三・五〕

九會密記 No. 2472

九橫經一卷 後漢安世高譯 No. 150 B〔二・八六〕

九色鹿經一卷 吳支謙譯 No. 181〔三・五五〕

九色鹿經一卷・別本 吳支謙譯 No. 181〔三・五五〕

九頌精義論 No. 1516

九品往生阿彌陀三摩地集陀羅尼經一卷 唐不空譯
No. 933〔三・五五〕

九曜像一卷 No. 3159〔圖像・三・五〕

九曜星圖像一卷 No. 3158〔圖像・三・五〕

九曜等圖像一卷 No. 3157〔圖像・三・五〕

九曜秘曆一卷 No. 3160〔圖像・三・五〕

口疏有快抄 No. 2218

口傳鈔三卷 日本覺如宗昭撰 No. 2063〔三・五五〕

孔雀王呪經一卷 梁僧伽婆羅譯 No. 984〔三・五五〕

孔雀王呪經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 983〔三・五五〕

孔雀王陀羅尼經 No. 984

孔雀經 No. 982

孔雀經普義三卷 日本觀靜撰 No. 2244〔三・五五〕

孔雀經普義等梵本一卷 No. 983 B〔三・五五〕

孔雀明王一紙 No. 3053〔圖像・別紙〕

孔雀明王儀軌 No. 983

孔雀明王經 No. 982

孔雀明王陀羅尼經 No. 984

功德莊嚴王經 No. 1374

功德施論 No. 1516

功德寶花散善會 唐菩提流志譯 No. 310〔三・五五〕

供養儀式一卷 No. 853〔三・五五〕

供養護世八天法一卷 唐法全集〔三・六六〕

供養十二大威德天報恩品一卷 唐不空譯
No. 1597〔三・六六〕

供養法私記 No. 2230

俱舍論經 No. 1385

俱舍論陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1385〔三・六六〕

俱舍光記 No. 1831

俱舍正文 No. 2233

俱舍釋論 No. 1559

俱舍論 No. 1562

俱舍寶疏 No. 1832

俱舍論 No. 1558

俱舍論記三十卷 唐普光述 No. 1832〔三・六六〕

俱舍論指要抄 No. 2252

俱舍論義疏五卷 尊者安惠造 No. 1561〔三・六六〕

俱舍論疏 No. 1560

俱舍論疏三十卷 唐圓輝述 No. 1833〔三・六六〕

俱舍論疏抄二十九卷 日本慈惠撰
No. 2254〔三・六六〕

俱舍論疏正文一卷 日本源信撰 No. 2253〔三・六六〕

俱舍論疏三十卷 唐法賢撰 No. 1832〔三・六六〕

俱舍論法義 No. 2261

俱舍論本義抄四十八卷 日本宗性撰 No. 2249〔三・六六〕

俱舍論明思鈔 No. 2249

俱利伽羅大龍勝外道伏陀羅尼經一卷
No. 1206〔三・六六〕

俱利伽羅龍王陀羅尼經 No. 1206

俱力迦羅三童子一紙
No. 3090〔圖像・別紙〕

俱力迦羅龍王儀軌一卷 唐金剛智譯 No. 1208〔三・六六〕

俱舍經 No. 897

俱舍論抄經 No. 897

俱舍論記果經一卷 劉宋慧嚴譯 No. 80〔三・六六〕

俱舍通龍王儀法 No. 1207

救胎口餵鬼陀羅尼經 No. 1313

救護身命經 No. 2865

救疾經一卷 No. 2878〔三・六六〕

救諸生一切苦難經一卷 No. 2915〔三・六六〕

救度佛母二十一種禮讚經一卷別本 No. 1108〔三・六六〕

救救胎口餵鬼陀羅尼經一卷 唐不空譯
No. 1313〔三・六六〕

救而然觀東陀羅尼神呪經一卷 唐實叉難陀譯
No. 1314〔三・六六〕

救療小兒疾病經 No. 1330

苦陰因事經一卷 西晉法炬譯 No. 55〔三・六六〕

苦陰經一卷 失譯 No. 58〔三・六六〕

究竟一乘寶性論四卷 後魏勒那摩提譯
No. 1611〔三・六六〕

究竟大悲經卷第二第三第四 No. 2880〔三・六六〕

鳩摩羅行法師大義三卷 東晉慧遠問・羅什答
No. 1856〔三・六六〕

舊城喻經一卷 宋法賢譯 No. 715〔三・六六〕

舊雜譬喻經二卷 吳康僧會譯 No. 206〔三・六六〕

舊雜譬喻經 No. 206

弘明集十四卷 梁僧祐撰 No. 2102〔三・六六〕

求那摩底隨相論 No. 1641

求佛本業經 No. 282

求法高僧傳 No. 2066

求聞持儀軌 No. 1145

求聞持經 No. 1145

求聞持虛空藏菩薩一紙 No. 3056〔圖像・別紙〕

求聞持表白一卷 日本覺鑒撰 No. 2727〔三・六六〕

求欲經一卷 西晉法炬譯 No. 49〔三・六六〕

具支灌頂儀式一卷 日本元泉撰 No. 2470〔三・六六〕

具支灌頂私記 No. 2470

具德經 No. 126

具法行經 No. 98

愚光鈔一卷 日本親鸞撰 No. 2648〔三・六六〕

愚要鈔三卷 日本光雲明秀撰 No. 2644〔三・六六〕

寶像要集一卷 No. 3283	〔圖傳三・三六〕	華嚴經義海百門一卷 唐法藏述 No. 1875	〔圖・三六〕	華嚴五教章 No. 1866	〔圖・三六〕
黑谷上人諸燈錄十五卷 日本源空撰 了惠道光輯	〔圖・三六〕	華嚴經義記卷第一 後魏慧光述 No. 2708	〔圖・三六〕	華嚴五教章衍秘鈔五卷 日本普寂撰	〔圖・三六〕
No. 2811	〔圖・三六〕	華嚴經義記卷第二 後魏慧光述 No. 2709	〔圖・三六〕	華嚴五教章科 No. 2345 附	〔圖・三六〕
軍茶事一卷 No. 8186	〔圖傳六・三三〕	華嚴經玄談義釋 No. 2205	〔圖・三六〕	華嚴五教章巨寶鈔十卷 日本風浪撰	〔圖・三六〕
軍茶利儀軌 No. 1311	〔圖傳六・三三〕	華嚴經玄談義釋 No. 1741	〔圖・三六〕	No. 2344	〔圖・三六〕
軍茶利明王(金剛童子)一紙 No. 310(圖傳六・三三)	〔圖傳六・三三〕	華嚴經玄談義釋 No. 1870	〔圖・三六〕	華嚴五教章見聞鈔八卷 日本靈波記	〔圖・三六〕
群疑論 No. 1960	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋 No. 1742	〔圖・三六〕	No. 2343	〔圖・三六〕
群牛經經一卷 西晉法炬譯 No. 215	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五教章指事六卷 日本壽藏述 No. 2337	〔圖・三六〕
ケ Ke ケ Ge		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五教章指事記 No. 2337	〔圖・三六〕
華化希悔復下外解憐		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五教章深意鈔十卷 日本安論撰	〔圖・三六〕
狀啓諸聖溪積難覺決		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	No. 2341	〔圖・三六〕
月兒捷體堅買顯願幻		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五教章不審二十卷 日本買英撰 No. 2340(古・三六)	〔圖・三六〕
玄原現眼		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五教章名目三卷 No. 2338	〔圖・三六〕
華嚴一乘義私記一卷 日本增春撰 No. 2327	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五教章問答抄十五卷 日本無來撰	〔圖・三六〕
華嚴一乘教義分齊章四卷 唐法藏述	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	No. 2340	〔圖・三六〕
No. 1868	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五十要問答二卷 唐智儼集 No. 1869	〔圖・三六〕
華嚴一乘教分記 No. 1866	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴骨目 No. 1742	〔圖・三六〕
華嚴一乘教分記輔宗因真鈔 No. 2844	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴金師子章 No. 1880	〔圖・三六〕
華嚴一乘十玄門一卷 隋杜順說・唐智儼撰	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴寶林一卷 唐法藏述 No. 1872	〔圖・三六〕
No. 1868	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴宗一乘開心論六卷 日本普機撰 No. 2326	〔圖・三六〕
華嚴一乘成佛妙義一卷 新羅見尊之集	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴宗香薰抄七卷 日本宗性撰 No. 2333	〔圖・三六〕
No. 1890	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴宗所立五教十宗大意略抄一卷	〔圖・三六〕
華嚴一乘法界圖一卷 新羅義湘撰	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	No. 2336	〔圖・三六〕
No. 1887 A	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴宗章疏并因明錄一卷 日本圓超錄	〔圖・三六〕
華嚴演義鈔纂釋三十八卷 日本湛觀撰	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	No. 2177	〔圖・三六〕
No. 2205	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴宗種性義抄一卷 日本親圓撰 No. 2328	〔圖・三六〕
華嚴海印三昧經 No. 1889	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴宗大要抄一卷 日本實弘撰 No. 2334	〔圖・三六〕
華嚴開顯義記一卷・別本 No. 1879	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴宗要義一卷 日本湛然述 No. 2335	〔圖・三六〕
華嚴還源觀 No. 1876	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴修禪觀照入解脫門義一卷 日本高辨述	〔圖・三六〕
華嚴經 No. 278	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	No. 2331	〔圖・三六〕
華嚴經 No. 279	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴十住品十住經 No. 284	〔圖・三六〕
華嚴經 No. 293	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴信種義一卷 日本高辨記 No. 2330	〔圖・三六〕
華嚴經音義 No. 2206	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴大疏鈔 No. 1736	〔圖・三六〕
華嚴經義記一卷 唐法藏撰 No. 1879	〔圖・三六〕	華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴入法界四十二字觀門 No. 1019	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴經入法界品四十二字觀門 No. 1019	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴經入法界品頌證是應遮那法身字輪瑜伽儀軌	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	No. 1020	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴經不思議佛境界分 No. 300	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴經明法品內立三寶章一卷 唐法藏述	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	No. 1874	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴經文義綱目一卷 唐法藏撰 No. 1734	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴經問答二卷 唐法藏撰 No. 1873	〔圖・三六〕
		華嚴經玄談義釋一卷 唐法藏述 No. 1871	〔圖・三六〕	華嚴五教止觀一卷 隋杜順說 No. 1867	〔圖・三六〕

No. 2382 (三・六)

華嚴法界玄鏡二卷 唐澄觀述 No. 1863 (四・六)

華嚴發菩提心章一卷 唐法藏述 No. 1878 (四・六)

華嚴遊意一卷 隋吉藏撰 No. 1791 (四・六)

華嚴遊心法界記一卷 唐法藏撰 No. 1877 (四・六)

華嚴略疏卷第三 No. 2754 (四・六)

華嚴論草一卷 日本景雅撰 No. 2329 (四・六)

華山院家四十八問答二卷 日本道教願意撰 No. 2633 (四・六)

華嚴經 No. 1856 (四・六)

華嚴經 No. 1859 (四・六)

華嚴陀羅尼經一卷 No. 1856 (四・六)

華嚴陀羅尼神呪經一卷 吳支謙譯 No. 1856 (三・六)

花積摩訶陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1859 (三・六)

華手經十卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 657 (四・六)

華首經 No. 657 (四・六)

華嚴經 No. 1358 (四・六)

華嚴陀羅尼呪經一卷 失譯 No. 1358 (三・六)

華育大夏中天竺舍衛國祇園經 No. 1859 (四・六)

化七子經 No. 140 (四・六)

希有校量功德經一卷 隋獨那翻多譯 No. 690 (六・六)

悔過經 No. 1492 (四・六)

契經等圖一卷 No. 3198 (四・六)

下生經 No. 453 (四・六)

下生成佛經 No. 454 (四・六)

下部讚 No. 2140 (四・六)

外道小乘四宗論 No. 1639 (四・六)

外道小乘涅槃論 No. 1640 (四・六)

外道問取大乘法無我義經一卷 宋法天譯 No. 849 (四・六)

外道問大乘經 No. 846 (四・六)

解憂經一卷 宋法天譯 No. 804 (四・六)

解形中六事經 No. 652 (四・六)

解憂經一卷 宋法賢譯 No. 63 (四・六)

解持論一卷 陳那菩薩造 陳真諦譯 No. 1620 (四・六)

解深密經五卷 唐玄奘譯 No. 676 (四・六)

解脫經一卷 陳真諦譯 No. 677 (四・六)

解脫戒經一卷 元魏般若流支譯 No. 1460 (四・六)

解脫道論十卷 優婆塞沙造 眾仲如要撰 No. 1648 (四・六)

解脫了義經 No. 678 (四・六)

解脫志阿毘經 No. 20 (四・六)

解脫國智成悲十明論一卷 唐李通玄撰 No. 1838 (四・六)

解脫耕兄經 No. 827 (四・六)

解脫耕者經一卷 劉宋惠簡譯 No. 827 (四・六)

景教三藏度讀一卷 No. 2133 (四・六)

景教碑 No. 2144 (四・六)

景教流行中國碑 No. 2144 (四・六)

景川和尚語錄二卷 日本景川宗隆語 侍者某等編 No. 2659 (四・六)

景德傳燈錄三十卷 宋道原纂 No. 2076 (四・六)

啓通悲愍法法 No. 1909 (四・六)

諸佛供養經 No. 188 (四・六)

漢風拾遺集一百十六卷 日本光宗撰 No. 2410 (四・六)

華山清規一卷 日本慈山紹達撰 No. 2689 (四・六)

華山碑光錄 No. 2585 (四・六)

華山和尚語錄 No. 2585 (四・六)

精古略 No. 2037 (四・六)

羅漢西域行經 宋范成大撰 No. 3089 (三・六)

醫珠經 No. 1130 (四・六)

決疑藥經 No. 841 (四・六)

決疑抄 No. 2610 (四・六)

決疑集 No. 2021 (四・六)

決罪福經一卷 No. 2688 (四・六)

決難持經 No. 811 (四・六)

決定往生集一卷 日本珍海撰 No. 2684 (四・六)

決定義經一卷 宋法賢譯 No. 762 (四・六)

決定光明王經 No. 937 (四・六)

決定總經 No. 811 (四・六)

決定總持經一卷 西晉竺法護譯 No. 821 (四・六)

決定總論三卷 梁真諦譯 No. 1584 (四・六)

決定毘尼經一卷 西晉鳩摩羅什譯 No. 325 (四・六)

決了諸法如幻三昧經 No. 234 (四・六)

決了諸法如幻三昧經 No. 234 (四・六)

決了如幻三昧經 No. 234 (四・六)

月舟寺址和尚建仁語錄 No. 2596 (四・六)

月坡神師語錄四卷 日本月坡道印語 侍者元清等編 No. 2595 (四・六)

月舟和尚道錄二卷 日本月舟宗胡語 侍者實源編 No. 2596 (四・六)

見正經一卷 東晉竺曇無蘭譯 No. 796 (四・六)

見機錄四卷 日本大休宗林語錄比元等編 No. 2572 (四・六)

維摩經一卷 宋法賢譯 No. 1633 (四・六)

維陀王經 No. 508 (四・六)

健陀國王經一卷 後漢安世高譯 No. 506 (四・六)

堅意經一卷 後漢安世高譯 No. 783 (四・六)

堅經 No. 783 (四・六)

堅固女經 隋那連提耶舍譯 No. 574 (四・六)

堅心經 No. 783 (四・六)

堅心正意經 No. 783 (四・六)

堅牢地天儀軌一卷 唐普無畏譯 No. 1286 (四・六)

賢愚因緣經 No. 202 (四・六)

賢愚經十三卷 元魏慧覺譯 No. 202 (四・六)

賢護菩薩經 No. 416 (四・六)

賢劫八卷 西晉竺法護譯 No. 425 (四・六)

賢劫十六尊一卷 No. 881 (四・六)

賢劫定意經 No. 425 (四・六)

賢劫千佛名經 No. 447 (四・六)

賢者五福經 No. 777 (四・六)

賢首經一卷 西晉竺法護譯 No. 670.....〔三・六五〕	No. 1378.....〔三・六五〕	古今譯經圖記四卷 唐陳通撰 No. 2151.....〔三・六五〕
賢首經人經 No. 670.....〔三・六五〕	幻師說陀神呪經 No. 1378 A.....〔三・六五〕	古清涼傳二卷 唐慧祥撰 No. 2098.....〔三・六五〕
賢聖義私記 No. 2320.....〔三・六五〕	玄軌 No. 852.....〔三・六五〕	古大寶積經一卷 失譯 No. 310(43).....〔三・六五〕
賢聖集伽陀一百頌一卷 宋天息災譯 No. 1686.....〔三・六五〕	玄贊 No. 1716.....〔三・六五〕	古品日遺目說般若經 No. 350.....〔三・六五〕
顯戒論三卷 日本最澄撰 No. 2376.....〔三・六五〕	玄師說陀神呪經 No. 1378 A.....〔三・六五〕	古來世時經一卷 失譯 No. 44.....〔三・六五〕
顯識經 No. 347.....〔三・六五〕	玄師說陀所說神呪經一卷 東晉曇無讖譯 No. 1378.....〔三・六五〕	枯樹經一卷 No. 806.....〔三・六五〕
顯識論一卷 陳真諦譯 No. 1618.....〔三・六五〕	玄證筆墨茶羅集一卷 No. 3019.....〔三・六五〕	巨力長者所問經 No. 843.....〔三・六五〕
顯正流義鈔二卷 日本真慈撰 No. 2873.....〔三・六五〕	玄宗顯勝經三藏普無畏附鴻鵠轉行狀一卷 唐李華撰 No. 2055.....〔三・六五〕	巨力長者所問大乘經二卷 劉宋智吉祥等譯 No. 543.....〔三・六五〕
顯淨土真實教行讀文類六卷 日本親鸞撰 No. 2046.....〔三・六五〕	玄秘抄四卷 日本實運撰 No. 2486.....〔三・六五〕	虎穴錄二卷 日本悟溪宗頓請 門人某等編 No. 2570.....〔三・六五〕
顯授不退轉地薩記 No. 660.....〔三・六五〕	玄法寺儀軌 No. 862.....〔三・六五〕	虎耳意經 No. 1301.....〔三・六五〕
顯宗論 No. 1563.....〔三・六五〕	原人論一卷 宋宗密述 No. 1886.....〔三・六五〕	虎耳經 No. 1301.....〔三・六五〕
顯無邊佛土經 No. 849.....〔三・六五〕	現在賢劫千佛名經一卷 失譯 No. 447.....〔三・六五〕	虛往寶財鈔 No. 2457.....〔三・六五〕
顯密圓通成佛心要集二卷 元清微集 No. 1055(九・六).....〔三・六五〕	現在賢劫千佛名經一卷 別本 失譯 No. 447〔三・六五〕	虛空藏經 No. 405.....〔三・六五〕
顯密差別問答二卷 日本清遠撰 No. 2485.....〔三・六五〕	現在十方千五百佛名並雜佛同號一卷 No. 2905.....〔三・六五〕	虛空藏經 No. 1147.....〔三・六五〕
顯密相對頌 No. 2510.....〔三・六五〕	現在佛名經 No. 434.....〔三・六五〕	虛空藏求聞持法 No. 1145.....〔三・六五〕
顯密二教論 No. 2437.....〔三・六五〕	現在報經 No. 656.....〔三・六五〕	虛空藏觀經 No. 409.....〔三・六五〕
顯密一教論應鏡抄 No. 2434.....〔三・六五〕	現證三昧大教主經 No. 882.....〔三・六五〕	虛空藏神呪經 No. 407.....〔三・六五〕
顯密不同頌一卷 日本覺鑒撰 No. 2516.....〔三・六五〕	現證三昧大教主經文次第 No. 2236.....〔三・六五〕	虛空藏陀羅尼經 No. 1148.....〔三・六五〕
顯無邊佛土功德經一卷 唐玄奘譯 No. 289〔三・六五〕	現園曼荼羅四角八葉事一卷 日本興然撰 No. 2435.....〔三・六五〕	虛空藏念誦法 No. 1146.....〔三・六五〕
顯揚聖教論二十卷 無著菩薩造 唐玄奘譯 No. 1562.....〔三・六五〕	現報當受經一卷 No. 2892.....〔三・六五〕	虛空藏菩薩經一卷 姚秦佛陀耶舍譯 No. 405.....〔三・六五〕
顯揚聖教論頌一卷 無著菩薩造 唐玄奘譯 No. 1603.....〔三・六五〕	眼疾病陀羅尼經 No. 1324.....〔三・六五〕	虛空藏菩薩經 No. 404.....〔三・六五〕
顯揚大戒論八卷 日本圓仁撰 No. 2380.....〔三・六五〕	Ko Kwa H Ko Kw H Yo	虛空藏菩薩經 No. 409.....〔三・六五〕
顯鏡抄 No. 2434.....〔三・六五〕	小古栴豆虎成石後	虛空藏菩薩開持法 No. 1145.....〔三・六五〕
甄正論三卷 唐玄奘撰 No. 2112.....〔三・六五〕	悟護孔弘孝香高與	虛空藏菩薩觀經 No. 409.....〔三・六五〕
幻化網大瑜伽數十卷慈明王大明觀想儀軌經一卷	光安皇廣荒講合恒	虛空藏菩薩神呪經 No. 405.....〔三・六五〕
宋法賢譯 No. 861.....〔三・六五〕	降業國無極金根建	虛空藏菩薩神呪經一卷 宋夢摩特多譯 No. 407.....〔三・六五〕
幻士變陀經 No. 1378 A.....〔三・六五〕	銀勤嚴禁	虛空藏菩薩神呪一卷 失譯 No. 406.....〔三・六五〕
幻士仁賢經一卷 西晉竺法護譯 No. 324.....〔三・六五〕	小嶋私記 No. 2319.....〔三・六五〕	虛空藏菩薩陀羅尼一卷 宋法賢譯 No. 1148〔三・六五〕
幻師說陀神呪經一卷 別本 東晉曇無讖譯	古今佛道論 No. 2104.....〔三・六五〕	虛空藏菩薩陀羅尼經 No. 1147.....〔三・六五〕

虛空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求聞持法一卷

所譯無畏經 No. 1145 (ID-601)

虛空藏菩薩問七佛陀羅尼經一卷 失譯

No. 1333 (三・六)

虛空藏經 北涼曇無讖譯 No. 897(8) (三・六)

虛空藏問七佛陀羅尼經 No. 1333 (三・六)

虛空經 No. 408 (三・六)

虛空菩薩經二卷 隋闍那多譯 No. 408 (三・六)

虛空口分 北涼曇無讖譯 No. 337 (三・六)

虛心記 No. 385 (三・六)

虛堂智隱師詩錄 No. 2000 (三・六)

虛堂和尚詩錄十卷宋妙源編 No. 2000 (三・六)

五陰因事經 No. 51 (三・六)

五陰譬喻經一卷 後漢安世高譯 No. 105 (三・六)

五陰譬喻經一卷 唐義淨譯 No. 102 (三・六)

五種皆空經一卷 唐義淨譯 No. 102 (三・六)

五種論 No. 1612 (三・六)

五會法事贊 No. 1983 (三・六)

五王經一卷 失譯 No. 523 (三・六)

五戒威儀經 No. 1508 (三・六)

五戒相經 No. 1476 (三・六)

五逆經 No. 508 (三・六)

五教止觀 No. 1867 (三・六)

五教章 No. 1866 (三・六)

五教章伊賀抄 No. 2340 (三・六)

五教章初機抄 No. 2345 (三・六)

五教章科 No. 2345 附 (三・六)

五教章金澤見聞 No. 2342 (三・六)

五教章見聞鈔 No. 2345 (三・六)

五教章匡實鈔 No. 2344 (三・六)

五教章指掌 No. 2337 (三・六)

五教章海鏡疏 No. 2337 (三・六)

五教章深意鈔 No. 2341 (三・六)

五教章通略記五十二卷 日本源然述 (三・六)

No. 2339 (三・六)

五教章不誦 No. 2343 (三・六)

五教章名目 No. 2338 (三・六)

五教章問答抄 No. 2340 (三・六)

五教十宗大意略抄 No. 2336 (三・六)

五苦經 No. 741 (三・六)

五苦章句經一卷 東晉竺曇無蘭譯 No. 741 (三・六)

五惡怖經 No. 1481 (三・六)

五惡怖世經一卷 宋沮渠京聲譯 No. 1481 (三・六)

五家參詳要略門五卷 日本東嶺問慈編 No. 2676 (三・六)

五支略念誦要行法 No. 867 (三・六)

五字呪法 No. 1171 (三・六)

五字陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1174 (三・六)

五事毘婆沙論一卷 尊者法救造 唐玄奘譯 No. 1535 (三・六)

五事論 No. 1535 (三・六)

五十緣身行經 No. 812 (三・六)

五十校計經 No. 897 (17) (三・六)

五十頌經 No. 248 (三・六)

五十頌聖般若波羅蜜經一卷 宋施護譯 No. 248 (三・六)

五心義略記二卷 日本清範抄 No. 2315 (三・六)

五千五百佛名經 No. 443 (三・六)

五千五百佛名神呪經 No. 443 (三・六)

五千五百佛名神呪除障滅罪經八卷 隋闍那多譯 No. 443 (三・六)

五祖錄 No. 1995 (三・六)

五相成身私記一卷 日本覺超記 No. 2403 (三・六)

五相成身義問答抄一卷 日本齊通撰 No. 2474 (三・六)

五大虛空經一紙 No. 3068 (三・六)

五大虛空經三形一紙 日本智海寫 (三・六)

No. 3069 (三・六)

五大虛空藏經居諸圖像一卷 No. 3071 (三・六)

五大虛空藏圖像一卷 日本定真寫 No. 3070 (三・六)

五大虛空藏圖像一卷 日本定真寫 No. 3070 (三・六)

五大虛空藏經一卷 日本實智寫 No. 3072 (三・六)

五大虛空藏菩薩速疾大神驗祕密式經一卷 唐金剛智譯 No. 1119 (三・六)

五大施經一卷 宋施護等譯 No. 706 (三・六)

五大尊圖像(弘法大師御筆樣)一卷 日本幸嚴寫 No. 3083 (三・六)

五大尊像二卷 No. 3084 (三・六)

五大力一紙 No. 3043 (三・六)

五大力五幅 No. 3232 (三・六)

五天使經 No. 43 (三・六)

五道章句經 No. 741 (三・六)

五道輪經 No. 747 B (三・六)

五道輪經 No. 747 B (三・六)

五忍受茶經一紙 No. 3238 (三・六)

五祕密軌 No. 1125 (三・六)

五祕密儀軌 No. 1125 (三・六)

五祕密菩薩一紙 No. 3075 (三・六)

五百弟子自說本起經 No. 199 (三・六)

五百弟子自說本末經 No. 199 (三・六)

五百弟子說本末經 No. 199 (三・六)

五百弟子本起經 No. 199 (三・六)

五百問經 No. 1483 (三・六)

五福德經 No. 777 (三・六)

五部肝心記一卷 日本真濟撰 No. 2467 (三・六)

五部宗祇論 No. 2464 (三・六)

五部陀羅尼宗祇論 No. 2464 (三・六)

五部陀羅尼問答儀讚宗祇論一卷 日本空海撰 No. 2464 (三・六)

五佛頂經 No. 951 (三・六)

五佛頂三昧陀羅尼經四卷 唐菩提流志譯 No. 952 (三・六)

五分戒本一卷・別本 劉宋佛陀什等譯 No. 1422 (三・六)

五分戒本一卷・別本 劉宋佛陀什等譯 No. 1422 (三・六)

五分羯磨 No. 1424 (三・六)

五分比丘戒本 No. 1422 (三・六)

五分比丘尼戒本一卷 梁明徹集 No. 1423 (三・三六)
五分律 No. 1421
五菩薩五忿怒像一卷 日本良慶寫
No. 3085 (圖像六・四)

五方諸尊圖五幅 No. 3041 (圖像六・六)

五方諸尊圖之內一紙 No. 3042 (圖像六・六)
五方諸尊圖(心覺本之圖) No. 3230 (圖像三・六)
五方便念佛門一卷 隋智顗撰 No. 1962 (三・八)

五法藏悔文 No. 1504

五反覆大義經 No. 751

五無返復經一卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 751 (三・六)

五無返復經一卷 別本 劉宋沮渠京聲譯
No. 751 (三・六)

五無返復經一卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 752 (三・六)

五母子經一卷 吳支謙譯 No. 555 (四・六)

五母子經一卷 別本 吳支謙譯 No. 555 (四・六)

五門禪經要用法一卷 佛陀密多撰 劉宋曇摩多譯
No. 519 (三・三)

五門禪經法 No. 519

五輪九字明祕密經一卷 日本覺鑒撰 No. 251 (五・二)

後出阿彌陀佛偈一卷 失譯 No. 373 (三・六)

後世物語開書一卷 No. 2676 (三・六)

後分 No. 377

御一代記開書 No. 2909

御繪傳 No. 2664

御消息集 No. 2660

御清來目錄一卷 日本宗海撰 No. 2151 (三・一〇六)

御俗姓御文一卷 日本諸別乘等撰 No. 2670 (三・八)

御傳抄 No. 2664

御文章 No. 2668

御本書 No. 2646

御本典 No. 2646

御道告一卷 日本宗海撰 No. 2431 (三・八)

悟空人法記 唐圓照撰 No. 2089 (三・九)

悟溪和尚語錄 No. 2570
悟本大師語錄 No. 1986 B
護國經一卷 宋法賢譯 No. 69 (一・三)

護國尊者所問經 No. 321

護國尊者所問大乘經四卷 宋施護譯 No. 321 (三・一)

護國菩薩經一卷 隋闍那維多譯
No. 310(18) (二・四)

護諸童子經 No. 1028 A

護諸童子請求男女陀羅尼經 No. 1028

護諸童子陀羅尼經一卷 元魏菩提留支譯
No. 1028 A (一・三)

護諸童子陀羅尼經 No. 1028

護身命經一卷 失譯 No. 748 (三・三)

護身命經一卷 No. 2865 (三・三)

護身命經一卷 No. 2866 (三・三)

護法論一卷 宋張商英述 No. 2114 (三・三)

護摩口訣一卷 日本賴瑜撰 No. 2032 (三・六)

護摩壇圖一卷 日本賢實寫 No. 3138 (圖像六・三)

護摩壇圖一卷 日本覺源 No. 3139 (圖像六・三)

護摩壇圖一卷 No. 3135 (圖像六・三)

護摩壇圖一卷 No. 3133 (圖像六・三)

護摩壇圖一卷 No. 3176 (圖像六・三)

護命神呪經 No. 1139

護命放生軌儀法一卷 唐義淨撰 No. 1901 (三・一〇)

護命法門神呪經一卷 唐菩提流志譯 No. 1139 (三・六)

孔目章 No. 1870

弘誓法華傳十卷 唐鳳祥撰 No. 2067 (三・一)

弘道廣顯三昧經四卷 西晉竺法護譯 No. 635 (三・六)

孝子經一卷 失譯 No. 687 (三・六)

孝子經一卷 No. 175

孝子經一卷 失譯 No. 687 (三・六)

孝道國字抄 No. 2314

香王經 No. 1157
香王菩薩陀羅尼呪經一卷 唐義淨譯
No. 1157 (三・六)

香火本國經 No. 2879

香字抄一卷 No. 3208 (圖像二・六)

香抄一卷 日本親快抄寫 No. 3214 (圖像二・六)

香陀羅尼經 No. 1401

香要記一卷 No. 3218 (圖像二・六)

香要抄二卷 日本亮阿闍梨兼意撰
No. 3205 (圖像二・六)

香要抄一卷 No. 3212 (圖像二・六)

香要抄二卷 No. 3207 (圖像二・六)

香藥抄一卷(阿闍梨抄卷第九十八)
No. 3211 (圖像二・六)

高王觀世音經一卷 No. 2898 (三・三)

高僧影一卷 No. 3203 (圖像二・六)

高僧像二卷 日本親祐寫 No. 3204 (圖像二・六)

高僧傳十四卷 梁慧皎撰 No. 2059 (三・三)

高僧法顯傳一卷 東晉法顯記 No. 2085 (三・六)

高僧和讚 No. 2651

高麗國普照律師修心訣一卷 高麗知納撰
No. 2020 (三・一〇六)

興起行經二卷 後漢康孟詳譯 No. 197 (三・一)

興顯經 No. 291

興顯如幻經 No. 291

興顯護國論三卷 日本榮西撰 No. 2543 (三・一)

光記 No. 1821

光讚般若經十卷 西晉竺法護譯 No. 222 (三・一〇)

光讚般若經 No. 222

光讚般若波羅蜜經 No. 222

光讚摩訶般若經 No. 222

光德太子經 No. 170

光般若波羅蜜經 No. 221

光明真言經 No. 1002

光明藏三昧一卷 日本孤雲懷英記 No. 2590 (三・一〇)

光明童子因緣經四卷 宋施護譯 No. 549 [二六八]
光明童子經 No. 549
光明真寶句義經 No. 549
宏智禪師語錄九卷 宋集賢堂編 No. 3001 [一六八]
幸心鈔五卷 日本憲深口 親快記 No. 2408 [大七二]
皇太子聖德太子傳一卷 日本親賢作 No. 2653 [二六八]
皇帝降誕日於麟德殿講大方廣佛華嚴經玄義一部一卷
唐靜居撰 No. 1743 [二六八]
廣法門經一卷 陳真諦譯 No. 97 [二六八]
廣弘明集二十卷 唐道宣撰 No. 2403 [二六八]
廣顯定意經 No. 635
廣五經論 No. 1613
廣濟衆生神呪 No. 1832
廣釋菩提心論四卷 蓮華戒菩薩造 宋施護譯
No. 1664 [二六八]
廣清涼傳三卷 宋冠一編 No. 2039 [二六八]
廣大軌 No. 851 [二六八]
廣大儀軌 No. 851
廣大寶樓閣菩薩藏經一經一卷 唐菩提流志譯
No. 1006 [二六八]
廣大發願頌一卷 龍樹菩薩造 宋施護等譯
No. 1676 [二六八]
廣大蓮華莊嚴經華嚴經一切陀羅尼經一卷 宋施護譯
No. 1116 [二六八]
廣博嚴淨經 No. 268
廣博嚴淨不退轉經 No. 268
廣博嚴淨不退轉輪經六卷 劉宋智嚴譯
No. 263 [二六八]
廣博仙人會 唐菩提流志譯 No. 316(49) [二六八]
廣百論 No. 1571 [二六八]
廣百論釋論 No. 1571
廣百論頌 No. 1570
廣百論抄 No. 2800
廣百論疏卷第一 唐文軌撰 No. 2800 [二六八]

廣百論本一卷 華天菩薩造 唐玄奘譯
No. 1570 [二六八]
荒山隨筆四卷 日本指月慧印撰 No. 2663 [二六八]
講院學堂通規一卷 日本實道惠仁撰 No. 2643 [二六八]
講院法華經 No. 2192
合智金光明經八卷 隋寶貴合 No. 664 [二六八]
合道神足經 No. 816
恒河上優婆塞會 唐菩提流志譯 No. 316(31) [二六八]
恒河喻經 No. 33
恒水經一卷 西晉法地譯 No. 33 [二六八]
降三世儀軌 No. 1210 [二六八]
降三世念誦儀軌 No. 1210
降三世念誦明王念誦儀軌一卷 唐不空譯
No. 1210 [二六八]
降三世明王圖像集一卷 No. 3264 [二六八]
降伏部多經 No. 1129
降龍王經 No. 597
梁成就論一卷 天親菩薩造 元魏昆目智仙譯
No. 1608 [二六八]
業報差別經 No. 80
業報略經 No. 723
國王不製先泥十夢經一卷 東晉竺曇無蘭譯
No. 143 [二六八]
國王不製先泥十夢經 No. 143
國清百錄四卷 隋灌頂撰 No. 1334 [二六八]
黑氏梵志經一卷 吳支謙譯 No. 588 [二六八]
極樂頌一卷 清達喇嘛曉卜楚薩木丹達爾吉譯
No. 935 [二六八]
金有陀羅尼經一卷 No. 2910 [二六八]
金界發願抄三卷 日本賴瑜記 No. 2688 [二六八]
金光王童子經一卷 宋法賢譯 No. 548 [二六八]
金光明經四卷 北涼曇無讖譯 No. 663 [二六八]
金光明經會式 No. 2864
金光明經玄義一卷 隋智顗說·灌頂錄
No. 1783 [二六八]

金光明經玄義拾遺記六卷 宋知禮述 No. 1786(六) [二六八]
金光明經疏一卷 隋古藏撰 No. 1787 [二六八]
金光明經文句六卷 隋智顗說·灌頂錄
No. 1785 [二六八]
金光明經文句記十二卷 宋知禮述 No. 1786 [二六八]
金光明最勝王經十卷 唐義淨譯 No. 665 [二六八]
金光明最勝王經疏十卷 唐慧沼撰 No. 1788 [二六八]
金光明最勝王經玄義十卷 日本願曉等集
No. 2196 [二六八]
金光明最勝王經註釋十卷 日本明一集
No. 2157 [二六八]
金光明最勝王經儀一卷 宋知禮集 No. 1946 [二六八]
金光明儀法補助儀一卷 宋遵式集 No. 1946 [二六八]
金剛一乘修行儀軌 No. 928
金剛略卷上 唐寶達集 No. 2734 [二六八]
金剛王念誦儀軌 No. 1132
金剛王菩薩念誦法 No. 1732
金剛王菩薩密教念誦儀軌一卷 唐不空譯
No. 1132 [二六八]
金剛界印圖二卷 No. 3108 [二六八]
金剛界九會大曼荼羅(仁和寺版) No. 2658 [二六八]
金剛界九會大曼荼羅(長谷寺版)一紙
No. 2659 [二六八]
金剛界九會大曼荼羅(石山寺版)一紙
No. 2660 [二六八]
金剛界九會大曼荼羅(高野山勸學院版)一紙
No. 2662 [二六八]
金剛界九會密記一卷 日本元果記 No. 2471 [二六八]
金剛界九會茶經圖集一卷 No. 2945 [二六八]
金剛界沙汰 No. 2618
金剛界三昧耶形一紙 No. 2669 [二六八]
金剛界三昧耶茶經圖一卷 No. 2964 [二六八]
金剛界次第生起一卷 日本最圓撰 No. 2406 [二六八]

- 金剛界七集一卷 日本津祐撰 No. 2925 (圖像一・九)
 金剛界淨地記一卷 日本圓仁撰 No. 2386 (圖像一・九)
 金剛界對受記 No. 2391
 金剛界大法對受記八卷 日本安然記 No. 2391 (表・二)
 金剛界大道場思慮遮那如來自受月身內證智等屬法身異
 名佛最上祕密三摩地禮懺文 No. 878
 金剛界五佛等(唐本曼荼羅) No. 3010
 金剛界大曼荼羅圖一卷 No. 2942 (圖像一・五)
 金剛界大曼荼羅圖一卷 No. 2944 (圖像一・五)
 金剛界八十一尊大曼荼羅一紙 No. 2361 (圖像一・別紙二)
 金剛界發愿抄 No. 2633
 金剛界曼荼羅(成身會羯磨會)一卷
 No. 2963 (圖像一・1028)
 金剛界曼荼羅一紙 No. 2970 (圖像一・別紙六)
 金剛界曼荼羅一紙 No. 2971 (圖像一・別紙六)
 金剛界曼荼羅 No. 2983 (圖像一・別紙六)
 金剛界曼荼羅一紙 No. 2985 (圖像一・別紙六)
 金剛界曼荼羅現圖抄秘一卷 日本亮憲撰
 No. 3005 (圖像一・1113)
 金剛界曼荼羅次第法 No. 2466 (圖像一・1113)
 金剛經 No. 235
 金剛經 No. 236
 金剛經 No. 237
 金剛經 No. 273
 金剛經映 No. 2734
 金剛經問題 No. 2201
 金剛經義疏 No. 2734
 金剛經義疏刊定記七卷 宋子增錄 No. 1702 (圖・19)
 金剛經疏一卷 No. 2737 (圖・110)
 金剛經疏一卷 No. 2738 (圖・110)
 金剛經疏論要 No. 1701 (圖・110)
 金剛經怖集會方廣軌儀 No. 1227
 金剛經怖集會方廣軌儀自在菩薩二世最勝心明王經一
 卷 唐不空譯 No. 1033 (圖・九)
- 金剛光焰止風雨陀羅尼經一卷 唐菩提流志譯
 No. 1027 (圖・七)
 金剛光焰止風雨陀羅尼經一卷・別本 唐菩提流志譯
 No. 1027 (圖・七)
 金剛般若薩加行品 No. 1130 (圖・七)
 金剛般若軌經 No. 1170
 金剛般若薩加明成就儀軌經一卷 宋施護譯
 No. 1170 (圖・七)
 金剛摧碎陀羅尼一卷 宋慈賢譯 No. 1416 (圖・七)
 金剛薩埵說頻那夜迦天成就儀軌經四卷 宋法賢譯
 No. 1272 (圖・七)
 金剛三業經 No. 886 (圖・七)
 金剛三昧經一卷 失譯 No. 273 (圖・七)
 金剛三昧經 No. 644 (圖・七)
 金剛三昧經論三卷 新羅元曉述 No. 1736 (圖・七)
 金剛三昧陀羅尼經 No. 1344 (圖・七)
 金剛三昧本性清淨不壞不滅經一卷 失譯
 No. 644 (圖・七)
 金剛三密抄五卷 日本覺超撰 No. 2460 (圖・七)
 金剛手光明灌頂經最勝立印聖無動尊大威怒王念誦儀軌
 法品一卷 唐不空譯 No. 1199 (圖・七)
 金剛手菩薩降伏一切部多大教王經三卷 宋法大譯
 No. 1129 (圖・七)
 金剛壽命陀羅尼經 No. 1185 (圖・七)
 金剛壽命陀羅尼經一卷・別本 唐不空譯
 No. 1134 (圖・七)
 金剛壽命陀羅尼經法一卷 唐不空譯
 No. 1133 (圖・七)
 金剛壽命念誦法 No. 1133 (圖・七)
 金剛清淨經 No. 644 (圖・七)
 金剛上味經 No. 1344 (圖・七)
 金剛上味陀羅尼經一卷 元魏佛陀扇多譯
 No. 1344 (圖・七)
 金剛場莊嚴般若一分 No. 886 (圖・七)
- 金剛場莊嚴般若波羅蜜多教中一分一卷 宋施護譯
 No. 886 (圖・七)
 金剛場陀羅尼經一卷 隋闍那崛多譯
 No. 1346 (圖・七)
 金剛針論一卷 法稱菩薩造 宋法天譯
 No. 1642 (圖・七)
 金剛仙論十卷 世親菩薩造 金剛仙論師釋
 元魏菩提流支譯 No. 1512 (圖・七)
 金剛陀羅尼經 No. 1846 (圖・七)
 金剛胎藏總行五部肝心記 No. 2467
 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教王經二卷
 唐不空譯 No. 874 (圖・七)
 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教王經三卷
 唐不空譯 No. 885 (圖・七)
 金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教王經開題 No. 2221
 金剛頂義決 No. 1798
 金剛頂經 No. 885
 金剛頂經一字頂輪王儀軌音義一卷 No. 325 (圖・七)
 金剛頂經一字頂輪王瑜伽一切時處念誦成佛儀軌一卷
 唐不空譯 No. 567 (圖・七)
 金剛頂經開題一卷 日本空海撰 No. 2221 (圖・七)
 金剛頂經觀自在王如來修行法一卷 唐不空譯 (圖・七)
 金剛頂經偈緯一卷 日本賴尊撰 No. 2224 (圖・七)
 金剛頂經金剛界大道場思慮遮那如來自受月身內證智
 眷屬法身異名佛最上摩地禮懺文 No. 879
 金剛頂經金剛界大道場思慮遮那如來自受月身內證
 智眷屬法身異名佛最上摩地禮懺文一卷
 唐不空譯 No. 878 (圖・七)
 金剛頂經秘記 No. 2225 (圖・七)
 金剛頂經疏 No. 2223 (圖・七)
 金剛頂經釋字 No. 880 (圖・七)
 金剛頂經多羅菩薩念誦法一卷 唐不空譯
 No. 1102 (圖・七)
 金剛頂經大瑜伽秘密心地法門義談一卷 唐不空譯
 No. 1756 (圖・七)

金剛頂經昆盧遮那一百八尊法身契印一卷 唐善無畏 一行譯 No. 877.....〔C・三〕	金剛頂經勝三界經說文殊五字真言勝相一卷 唐不空譯 No. 1172.....〔D・20〕	金剛頂經如念珠經一卷 唐不空譯 No. 789.....〔C・20〕
金剛頂經曼殊室利菩薩五字心陀羅尼品一卷 唐金剛智譯 No. 1173.....〔D・21〕	金剛頂普賢瑜伽大教王經大樂不空金剛薩埵一切時方成 就儀一卷 No. 1121.....〔D・21〕	金剛頂瑜伽般若理趣經 No. 243
金剛頂經瑜伽觀自在王如來修行法一卷 唐金剛智譯 No. 382.....〔C・21〕	金剛頂發菩提心論 No. 1665 日本齊藤撰	金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經 No. 1171
金剛頂經瑜伽修習昆盧遮那三摩地法一卷 唐金剛智譯 No. 876.....〔C・21〕	金剛頂發菩提心論私抄四卷 日本齊藤撰	金剛頂瑜伽理趣般若經一卷 唐金剛智譯 No. 241.....〔C・21〕
金剛頂經瑜伽十八會指歸一卷 唐不空譯 No. 869.....〔C・21〕	金剛頂瑜伽王祕密修行儀軌 No. 1135	金剛頂瑜伽略述三十七尊心要一卷 唐不空說 No. 871.....〔C・21〕
金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩儀軌供養法 No. 1175	金剛頂瑜伽經文殊師利菩薩儀軌供養法 No. 1175	金剛頂理趣經 No. 247
金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩儀軌供養法 No. 1175	金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷 唐不空譯 No. 308〔C・21〕	金剛頂時出念誦經 No. 866
金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩供養儀軌一卷 唐不空譯 No. 1175.....〔D・21〕	金剛頂瑜伽降三世成就極深密門一卷 唐不空譯 No. 1209.....〔D・21〕	金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷 唐不空譯 No. 873.....〔C・21〕
金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法一卷 唐不空譯 No. 1171.....〔D・21〕	金剛頂瑜伽金剛薩埵五祕密修行念誦儀軌一卷 唐不空譯 No. 1125.....〔D・21〕	金剛頂蓮華部心念誦儀軌私記 No. 2232
金剛頂經蓮花部心念誦次第沙汰一卷 日本覺鑒撰 No. 2318.....〔C・21〕	金剛頂瑜伽最勝祕密成佛隨求即得神變加持成就陀羅尼 儀軌一卷 唐不空譯 No. 1155.....〔D・21〕	金剛童子一經 No. 8104.....〔圖像・別紙〕
金剛頂薩婆儀軌 No. 809	金剛頂瑜伽三十七尊出生義一卷 唐不空譯 No. 872.....〔C・21〕	金剛童子持念經一卷 No. 1224.....〔三・三〕
金剛頂降三世儀軌法 No. 1040	金剛頂瑜伽三十七尊禮一卷 唐不空譯 No. 879.....〔C・21〕	金剛童子圖像一卷 No. 3103.....〔圖像・元〕
金剛頂降三世大儀軌法王教中觀自在菩薩心真言一切如 來蓮華大曼拏羅品一卷 唐不空譯 No. 1040.....〔D・21〕	金剛頂瑜伽指歸 No. 869	金剛能斷般若波羅蜜經一卷 隋笈多譯 No. 235.....〔C・21〕
金剛頂宗綱概一卷 日本泉實撰 No. 2451.....〔C・21〕	金剛頂瑜伽真寶大教王經 No. 865	金剛般若經 No. 285
金剛頂宗菩提心論口決一卷 日本榮西記 No. 2233.....〔C・21〕	金剛頂瑜伽普賢大慈王觀自在念誦儀軌一卷 唐金剛智譯 No. 1132.....〔D・21〕	金剛般若經 No. 287
金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩埵念誦儀一卷 唐不空譯 No. 1120 A.....〔D・21〕	金剛頂瑜伽千手千眼觀自在菩薩修行儀軌經一卷 唐不空譯 No. 1056.....〔D・21〕	金剛般若經依天親菩薩論贊略釋奉本義記卷上 唐知恩集 No. 2736.....〔C・21〕
金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法一卷 唐不空譯 No. 1123.....〔D・21〕	金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修行念誦儀軌一卷 唐不空譯 No. 1122.....〔D・21〕	金剛般若經開題 No. 2201
金剛頂大教王經開題 No. 2221	金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論一卷 唐不空譯 No. 1665.....〔D・21〕	金剛般若經法注一卷 No. 2739.....〔C・21〕
金剛頂大教王經私記十九卷 日本覺鑒撰 No. 2225.....〔C・21〕	金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論私抄一卷 日本覺鑒撰 No. 2281.....〔D・21〕	金剛般若經贊述一卷 唐龜茲撰 No. 1700.....〔圖・三〕
金剛頂大教王經疏七卷 日本圓仁撰 No. 2293.....〔C・21〕	金剛頂瑜伽中略出念誦經四卷 唐金剛智譯 No. 2293.....〔C・21〕	金剛般若經贊一卷 隋智顗撰 No. 1698.....〔圖・三〕

金剛般若經記一卷 No. 2740	〔大・三・P〕	金剛峰律開一切瑜伽論祇經二卷 唐金剛智譯	〔大・三・P〕	根本薩婆多部律續十四卷 尊者勝友集 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛般若疏四卷 隋吉藏撰 No. 1699	〔大・三・P〕	No. 867	〔大・三・P〕	根本說一切有部戒經一卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛般若宜演一卷 No. 2733	〔大・三・P〕	金剛峰律開一切瑜伽論祇經修行法二卷 日本安然述	〔大・三・P〕	No. 1454	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經一卷 姚秦鳩摩羅什譯	〔大・三・P〕	No. 2228	〔大・三・P〕	根本說一切有部出家投近圓羯磨儀範一卷	〔大・三・P〕
No. 235	〔大・三・P〕	金剛經一卷 唐湛然述 No. 1952	〔大・三・P〕	元拔合思巴集 No. 1964	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經一卷 元魏菩提留支譯	〔大・三・P〕	金剛經論 No. 1992	〔大・三・P〕	根本說一切有部尼陀那目得迦十卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
No. 236	〔大・三・P〕	金剛般若薩加行品 No. 1130	〔大・三・P〕	根本說一切有部尼陀那目得迦十卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經一卷 別本 元魏菩提留支譯	〔大・三・P〕	金剛門定意經 No. 635	〔大・三・P〕	No. 1452	〔大・三・P〕
No. 236	〔大・三・P〕	金剛輪總持陀羅尼經 No. 1230	〔大・三・P〕	根本說一切有部尼陀那目得迦十卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經一卷 陳真諦譯 No. 237	〔大・三・P〕	金剛藥叉顯怒王息災大威神驗念誦儀軌一卷	〔大・三・P〕	根本說一切有部尼陀那目得迦十卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經問題一卷 日本空海撰	〔大・三・P〕	唐金剛智譯 No. 1290	〔大・三・P〕	No. 1442	〔大・三・P〕
No. 2201	〔大・三・P〕	金師子章 No. 1880	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶安居事一卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經疏一卷 明宗勣・如幻同註	〔大・三・P〕	金師子章雲間類解一卷 唐法藏撰・本淨源述	〔大・三・P〕	No. 1445	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經註解一卷 明宗勣・如幻同註	〔大・三・P〕	No. 1880	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶毘尼耶衣事一卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
No. 1703	〔大・三・P〕	金師子章勸文一卷 日本景雅撰 No. 2346	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶頌三卷 尊者摩訶什法	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經傳外傳卷下 No. 2742	〔大・三・P〕	金翅鳥王經 No. 1276	〔大・三・P〕	唐義淨譯 No. 1459	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經破取者不壞假名論一卷	〔大・三・P〕	金色王經一卷 東魏慧覺般若流支譯	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶出家事四卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
功德施菩薩造 唐地婆訶羅等譯 No. 1515	〔大・三・P〕	No. 162	〔大・三・P〕	No. 1444	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經略疏一卷 唐智儼述	〔大・三・P〕	金色迦那鉢底陀羅尼經一卷 唐金剛智譯	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶隨喜事一卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
No. 1704	〔大・三・P〕	No. 1269	〔大・三・P〕	No. 1446	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經論三卷 大觀菩薩造	〔大・三・P〕	金色地藏曼荼羅一紙 No. 3079	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶雜事四十卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
元魏菩提留支譯 No. 1511	〔大・三・P〕	金色童子因緣經十二卷 宋惟淨等譯 No. 550	〔大・三・P〕	No. 1451	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經論三卷 別本 無著菩薩造	〔大・三・P〕	金色那鉢底經 No. 1269	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶雜事續頌 No. 1457	〔大・三・P〕
金剛般若波羅蜜經論三卷 別本 無著菩薩造	〔大・三・P〕	金色毘主經 No. 162	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶陀那目得迦續頌一卷	〔大・三・P〕
隋達摩笈多譯 No. 1510	〔大・三・P〕	金身經 No. 1414	〔大・三・P〕	唐義淨譯 No. 1456	〔大・三・P〕
金剛般若論一卷 無著菩薩造 隋達摩笈多譯	〔大・三・P〕	金身陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1414	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶破僧事二十卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
No. 1510	〔大・三・P〕	金毘羅童子威德經一卷 唐不空譯 No. 1289	〔大・三・P〕	No. 1450	〔大・三・P〕
金剛般若論 No. 1511	〔大・三・P〕	金鑰 No. 1932	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶皮革事二卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛般若論會釋三卷 唐親甚撰 No. 1516	〔大・三・P〕	金寶鈔 No. 2485	〔大・三・P〕	No. 1447	〔大・三・P〕
金剛秘密門陀羅尼經 No. 1138	〔大・三・P〕	金輪童子經一卷 宋天息災譯 No. 545	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶雜事十八卷 唐義淨譯	〔大・三・P〕
金剛秘密門陀羅尼經一卷 別本 失譯	〔大・三・P〕	金輪王佛頂要略念誦法一卷 唐不空譯	〔大・三・P〕	No. 1448	〔大・三・P〕
No. 1138	〔大・三・P〕	No. 948	〔大・三・P〕	根本說一切有部毘奈耶學略法一卷 元拔合思巴集	〔大・三・P〕
金剛秘密門陀羅尼呪經一卷 失譯	〔大・三・P〕	金輪時處儀軌一卷 No. 957	〔大・三・P〕	No. 1905	〔大・三・P〕
No. 1138	〔大・三・P〕	金輪曼荼羅一紙 No. 3229	〔大・三・P〕		
金剛發愿抄 No. 2553	〔大・三・P〕				

根本說一切有部多羅尼戒經一卷 唐義淨譯

No. 1453.....〔西・三・九〇〕

根本說一切有部多羅尼戒經二十卷 唐義淨譯

No. 1443.....〔西・三・九〇〕

根本說一切有部百一羯磨十卷 唐義淨譯

No. 1453.....〔西・三・九〇〕

根本說一切有部略毘奈耶雜事攝頌一卷 唐義淨譯

No. 1457.....〔西・三・九〇〕

根本大樂經 No. 244

根本大和尙真勝寶子等目錄一卷 No. 2162.....〔西・一〇六〕

建書三昧經 No. 640

建書普說一卷 日本山崎芳語 門人本莊等編 No. 2604.....〔西・三・九一〕

建立曼荼羅摩訶軌一卷 No. 912.....〔西・三・九一〕

建立曼荼羅及陳擇地法一卷 唐慧琳集

No. 911.....〔西・三・九一〕

勤授長者會 唐菩提流志譯 No. 310(28).....〔西・一〇六〕

嚴誠宿緣經 No. 197

嚴淨佛土經 No. 318

禁戒經 No. 1469

サ Za

左作坐座西深最廣義

罪別薩素三山讚

左記一卷 日本守覺親王撰 No. 2492.....〔西・三・九一〕

作像因緣經 No. 692.....〔西・三・九一〕

作佛形像經一卷 失譯 No. 692.....〔西・三・九一〕

坐禪儀 No. 2680

坐禪三昧經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 614.....〔西・三・九一〕

坐禪法要 No. 1916

坐禪用心記一卷 日本曼山紹瑾撰 No. 2686.....〔西・三・九一〕

座右鈔一卷 日本實道惠仁撰 No. 2641.....〔西・三・九一〕

西域記 No. 2087

西域僧伽傳結集 No. 2089(5).....〔西・三・九一〕

西曼荼羅集一卷 日本覺超撰 No. 2692.....〔西・三・九一〕

西要抄二卷 日本向阿闍梨撰 No. 2612.....〔西・三・九一〕

西方合論十卷 明袁宏道撰 No. 1976.....〔西・三・九一〕

西方指南抄六卷 No. 2674.....〔西・三・九一〕

西方陀羅尼藏中金剛族阿闍梨多軍吒利法一卷

No. 1212.....〔西・三・九一〕

西方要決 No. 1964

西方要決釋義通規一卷 唐義淨撰 No. 1964.....〔西・一〇六〕

採花蓮王上佛授決經 No. 510

採花蓮王上佛授決號妙花經一卷 東晉竺曇無蘭譯

No. 510.....〔西・三・九一〕

採花授決經 No. 510

採蓮華王經 No. 510

採蓮華王上佛授決號妙華經 No. 510

採蓮華王經 No. 510

採蓮華王上佛授決號妙華經 No. 510

最勝王經 No. 665

最勝王經羽足一卷 日本平備撰 No. 2198.....〔西・三・九一〕

最勝王經開題一卷 日本空海撰 No. 2199.....〔西・三・九一〕

最勝王經玄機 No. 2196

最勝王經註釋 No. 2197

最勝王經經密伽陀 No. 2199 附.....〔西・三・九一〕

最勝經 No. 969

最勝陀羅尼經 No. 969

最勝陀羅尼神呪經 No. 1834

最勝佛頂陀羅尼經一卷 宋法天譯 No. 974 A.....〔西・三・九一〕

最勝佛頂陀羅尼淨除業障呪經一卷 唐地婆訶羅譯

No. 970.....〔西・三・九一〕

最勝妙吉祥根本智最上祕密一切名義三摩地分二卷

宋施護譯 No. 1187.....〔西・三・九一〕

最勝問菩薩十住除垢斷結經十卷 姚秦竺佛念譯

No. 309.....〔西・三・九一〕

最勝立印聖無動尊大威怒王念誦儀軌法品 No. 1199

最上意經 No. 1408

最上意陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1408.....〔西・三・九一〕

最上根本大樂金剛不空三昧大教王經七卷 宋法賢譯

No. 244.....〔西・三・九一〕

最上乘教受戒儀悔文普賢菩薩阿闍梨集處 No. 915

最上乘頓悟法門 No. 2076

最上乘論一卷 唐弘忍述 No. 2011.....〔西・三・九一〕

最上大樂金剛大教王經二卷 宋法天譯

No. 1128.....〔西・三・九一〕

最上祕密那摩大經三卷 宋法賢譯 No. 1288.....〔西・三・九一〕

最無比經一卷 唐玄奘譯 No. 691.....〔西・三・九一〕

新經一卷 吳支謙譯 No. 87.....〔西・三・九一〕

新法清淨經一卷 No. 2800.....〔西・三・九一〕

新諸方等經一卷 西晉竺法護譯 No. 274.....〔西・三・九一〕

新諸方等經 No. 274

新乘應報教化地經一卷 後漢安世高譯

No. 724.....〔西・三・九一〕

新羅華嚴經一卷 劉宋求那跋陀羅譯

No. 747.....〔西・三・九一〕

新羅經 No. 843

薩迦尼乾子經 No. 272

薩迦尼乾子所說經 No. 272

薩摩分陀利經一卷 失譯 No. 265.....〔西・三・九一〕

薩鉢多摩哩論野經一卷 宋法賢譯 No. 30.....〔西・三・九一〕

薩鉢多宗五事論一卷 唐法成譯 No. 1556.....〔西・三・九一〕

薩鉢多尼尼 No. 1440

薩鉢多尼尼 No. 1441

薩鉢多尼尼尼尼尼沙九卷 失譯 No. 1440.....〔西・三・九一〕

薩鉢多尼尼尼尼尼尼尼沙十卷 劉宋僧伽跋摩譯

No. 1441.....〔西・三・九一〕

薩鉢多摩德勒伽尼尼 No. 1441

薩鉢國王經 No. 620

薩鉢國經一卷 失譯 No. 620.....〔西・三・九一〕

宋法賢譯薩鉢國文一卷 No. 2857.....〔西・三・九一〕

三摩經一卷 失譯 No. 768.....〔西・三・九一〕

三戒經 No. 311

三摩五戒功德經 No. 72

- 一 歸五戒慈心願離加德經一卷 失譯 No. 179 (I・A・C)
 二 界經一卷 No. 2840 (I・A・C)
 三 教平心論二卷 元劉謨撰 No. 2717 (III・A・C)
 四 經律生文類 No. 2654
 五 具足經要波提令二卷 天親造 元魏毘目智仙等譯 No. 1584 (天・A・C)
 六 具足經論 No. 1584 (天・A・C)
 七 啓經 No. 801
 八 國道事五卷 高麗二然撰 No. 2669 (I・A・C)
 九 國祖師影一卷 No. 3200 (I・A・C)
 十 劫三下佛緣起 No. 446 附 (I・A・C)
 十一 柳悉地破地獄轉業障出三界祕密陀羅尼法一卷 唐善無畏撰 No. 305 (I・A・C)
 十二 東布字成身曼荼羅觀行 No. 863
 十三 十卷教下經文次第二卷 日本某寶撰 No. 2226 (I・A・C)
 十四 三十五佛名禮懺文一卷 唐不空譯 No. 826 (I・A・C)
 十五 十七尊寶劫十六尊外金剛二十天圖像一卷 No. 3965 (圖像・I・A・C)
 十六 三十七尊出生義 No. 872 (圖像・I・A・C)
 十七 三十七尊禮懺文 No. 878 (圖像・I・A・C)
 十八 三十九尊經 No. 804 (圖像・I・A・C)
 十九 十頌 No. 1586
 二十 十日破佛圖一卷(第六卷金剛寶子圖像同卷) No. 3024 (圖像・I・A・C)
 二十一 十誦 No. 1586
 二十二 虛偽經 No. 525
 二十三 聖觀音觀門一卷 唐澄觀撰 No. 1682 (I・A・C)
 二十四 身梵讚一卷 宋法賢譯 No. 1677 (I・A・C)
 二十五 三世最勝心明王經 No. 1083
 二十六 三千成儀 No. 1470
 二十七 大秘法抄一卷 日本口蓮撰 No. 2635 (I・A・C)
 二十八 三厨經一卷 No. 2894 (I・A・C)
- 三 轉法輪經一卷 唐義淨譯 No. 110 (I・A・C)
 四 三摩經名抄 Nos. 2615, 2616, 2617
 五 三摩經音義 No. 2207
 六 三摩經釋 No. 2472
 七 三摩經抄一卷 No. 2798 (I・A・C)
 八 法藏經 No. 228
 九 三法度經論 No. 1506
 十 三法度論三卷 尊者山賢造 東晉僧伽提婆譯 No. 1506 (I・A・C)
 十一 寶陀傳法灌頂私記 No. 2487
 十二 寶感聖要略錄二卷 宋非濁集 No. 2084 (I・A・C)
 十三 寶感通錄 No. 2106
 十四 寶堂 No. 1874
 十五 寶物具鈔十一卷 日本某淵撰 No. 1398 (圖像・I・A・C)
 十六 寶錄 No. 2034
 十七 三品弟子經一卷 吳支謙譯 No. 767 (I・A・C)
 十八 三摩經一卷 吳支謙譯 No. 129 (I・A・C)
 十九 三摩經形(法輪院本)一卷 No. 2866 (圖像・I・A・C)
 二十 三昧經 No. 285
 二十一 三昧耶戒序一卷 日本空海撰 No. 2462 (I・A・C)
 二十二 三昧耶形御筆第三傳本一卷 No. 2968 (圖像・I・A・C)
 二十三 三昧耶佛戒儀 No. 2463
 二十四 三昧流口傳集一卷 日本良祐撰 No. 2411 (I・A・C)
 二十五 三密修行問答 No. 2525
 二十六 三密抄 No. 2710
 二十七 三密抄料簡二卷 日本覺超撰 No. 2889 (I・A・C)
 二十八 三摩陀跋陀羅菩薩經一卷 西晉最遠真譯 No. 483 (I・A・C)
 二十九 三摩陀根本神祕之印並法龍種上尊王佛法一卷 No. 2906 (I・A・C)
 三十 三摩陀部論三卷 失譯 No. 1649 (I・A・C)
 三十一 三摩陀部論 No. 1649
 三十二 三摩陀經疏一卷 新羅懷輿撰 No. 1774 (I・A・C)
- 三 無性論二卷 陳真諦譯 No. 1617 (I・A・C)
 四 三摩陀明王曼荼羅經一卷 No. 3266 (圖像・I・A・C)
 五 三摩陀會 唐菩提流志譯 No. 310(7) (I・A・C)
 六 三摩陀義一卷 隋吉藏譯 No. 1852 (I・A・C)
 七 三摩陀義桂百鈔 No. 2801
 八 三摩陀義檢圖集七卷 日本澄觀撰 No. 2300 (I・A・C)
 九 三摩陀義鈔二卷 日本貞海撰 No. 2801 (I・A・C)
 十 三摩陀義誘蒙三卷 日本開證撰 No. 2802 (I・A・C)
 十一 三摩陀義文義要十卷 日本珍海撰 No. 2239 (I・A・C)
 十二 三摩陀義錄一卷 日本聖守撰 No. 2807 A (I・A・C)
 十三 三摩陀初心初學鈔一卷 日本實慶撰 No. 2308 (I・A・C)
 十四 三摩陀宗章疏一卷 日本安達錄 No. 2179 (I・A・C)
 十五 三摩陀宗灌輸一卷 No. 2307 B (I・A・C)
 十六 三摩陀大義鈔 No. 2296
 十七 三摩陀名教抄十五卷 日本珍海撰 No. 2306 (I・A・C)
 十八 三摩陀遊意義一卷 清談法師撰 No. 1855 (I・A・C)
 十九 三摩陀菩薩經一卷 No. 2891 (I・A・C)
 二十 三摩陀山家學生式一卷 日本最澄撰 No. 2877 (I・A・C)
 二十一 三摩陀阿彌陀佛偈一卷 後魏曇鸞撰 No. 1978 (I・A・C)
 二十二 三摩陀觀世音頌 No. 1052
 二十三 三摩陀觀世音菩薩頌一卷 唐慧覺撰 No. 1052 (I・A・C)
 二十四 三摩陀讚門詩一卷 No. 2839 (I・A・C)
 二十五 三摩陀功德經一卷 No. 2911 (I・A・C)
 二十六 三摩陀法界頌一卷 龍樹菩薩造 宋施護譯 No. 1675 (I・A・C)
 二十七 三摩陀讚揚聖德多羅菩薩一百八名經一卷 宋天恩撰 No. 1106 (I・A・C)
 二十八 三摩陀讚揚多羅一百八名經 No. 1106
 二十九 三摩陀要 No. 1842
- A Si A Ji
 尸四止使私死思
 師獅指斯資細熾

示字自寺時事持

慈誠食宿竺七悉

制實沙舍差差遮

邪闍折釋積錫寂

手守取首須種修

衆呢受授頌潘樹

數壽衆宗集習執

拾十住出述春順

准初所處疏諸署

序除想少少正生

背消清請稱商掌

勝聖從星鈔紹彰

證莊攝聲上成定

淨靜常養積心申

身信眞新進神觀

輝迅甚深

尸迦羅越六向拜經 No. 16

尸迦羅越六方拜經 No. 16

尸迦羅越六方禮經一卷 後漢安世高譯

No. 16

尸利爾多長者經 No. 515

四阿含尊抄 No. 1505

四阿含尊抄經 No. 1505

四阿含尊抄解一卷 緊素跋陀撰 符秦鳩摩羅什提等譯

No. 1505

四家鈔圖像三卷 No. 3009

四卷四卷 日本興然撰 No. 2500

四卷書 No. 2600

四教義十一卷 隋智顗撰 No. 1929

四教義 No. 1931

四月八日禮經 No. 695

四顯經一卷 吳支謙譯 No. 735

四律講式一卷 日本高辨撰 No. 2731

四事經 No. 493

四自旋經一卷 西晉法護譯 No. 726

四帖疏 No. 1768

四種軍荼圖一卷 No. 8179

四種護摩本尊並眷屬圖像(智泉本)一卷

No. 2967

四種相違私記 No. 2275

四種相違抄 No. 2284

四種相違斷略記一卷 日本眞興集 No. 2278

四種相違略私記 No. 2272

四種相違略註釋 No. 2276

四種壇法一卷 No. 3175

四種法身義一卷 日本清通撰 No. 2486

四十帖口決 No. 2498

四十帖決十五卷 日本長安記 No. 2498

四十二章經一卷 後漢迦葉摩騰共法蘭譯

No. 724

四重字輪曼荼羅成身觀 No. 868

四信五品鈔一卷 日本日蓮撰 No. 3696

四諦經一卷 後漢安世高譯 No. 32

四諦論四卷 婆羅門造 陳真諦譯

No. 1647

四大泥犁經 No. 139

四天王經一卷 劉宋智嚴共寶雲譯 No. 590

四天王像(唐本) No. 8124

四天王像四紙 No. 8125

四度授法日記四卷 日本嚴真口源家記 No. 2418

四度法要集 No. 3172

四童子經 No. 879

四童子三昧經三卷 隋闍那崛多譯 No. 379

四泥犁經一卷 東晉法曼無蘭譯 No. 139

四人出現經 No. 127

四人出現世間經一卷 劉宋求那跋陀羅譯

No. 127

四輩弟子經 No. 769

四不可得經一卷 西晉法護譯 No. 770

四不得經 No. 770

四分戒本 No. 1430

四分戒本疏卷第一第二第三 No. 2787

四分戒本疏略私記一卷 日本忠算撰 No. 2822

四分羯磨 No. 1434

四分僧戒本一卷 後秦佛陀耶舍譯 No. 1430

四分僧羯磨 No. 1809

四分雜羯磨 No. 1432

四分尼羯磨 No. 1434

四分比丘戒本疏二卷 唐定實撰 No. 1807

四分比丘尼戒本一卷 後秦佛陀耶舍譯

No. 1431

四分比丘尼羯磨法一卷 劉宋求那跋陀羅譯

No. 1434

四分律六十卷 姚秦佛陀耶舍共竺佛念等譯

No. 1428

四分律行事鈔資持記十六卷 宋元照撰

No. 1805

四分律行事鈔資持記資行鈔 No. 2248

四分律刪繁補闕行事鈔十二卷 唐道宣撰

No. 1804

四分律刪補隨傍羯磨二卷 唐道宣集

No. 1808

四分律比丘戒本一卷 後秦佛陀耶舍譯

No. 1429

四分律比丘舍注戒本三卷 唐道宣述

No. 1806

四分律並論要抄 No. 2795

四部僧始起經 No. 196

四部律並論要抄二卷 No. 2795

四法經 No. 772

四法經 No. 774

四部覺法經 No. 771

四品學法經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 771 (〔P.109〕)	師子吼鈔 No. 2323	自要集一卷 日本定尊撰 No. 2672 (〔C.10.10〕)
四品法門經一卷 宋法賢譯 No. 776 (〔P.111〕)	師子月佛本生經一卷 失譯 No. 176 (〔P.109〕)	自力他力事一卷 日本隆實作 No. 2678 (〔C.10.10〕)
四末有經 No. 136	師子莊嚴王所問經 No. 486	自力他力分別 No. 2678
四末曾有經 No. 136	師子莊嚴王菩薩請問經一卷 唐那提譯 No. 486 (〔P.109〕)	自力他力文 No. 2678
四末曾有法經一卷 西晉三法護譯 No. 136 (〔P.109〕)	師子素賦經王斷肉經一卷 唐智嚴譯 No. 194 (〔C.10.10〕)	寺月抄 No. 2477
四明十義書二卷 宋知禮撰 No. 1936 (〔C.10.10〕)	師子意迅菩薩所問經一卷 失譯 No. 1357 (〔C.10.10〕)	寺沙門玄奘上表記一卷 No. 2119 (〔C.10.10〕)
四明尊者教行錄七卷 隋宗曉編 No. 1987 (〔C.10.10〕)	師資業履傳定是非推邪顯正破壞一切心傳 No. 2075	寺塔記一卷 唐段成式撰 No. 2093 (〔C.10.10〕)
四無所畏經一卷 宋施護譯 No. 775 (〔P.111〕)	師比丘經 No. 392	時經 No. 794
止觀 No. 1911	獅子吼集 No. 2896	時處軌 No. 987
止觀義例一卷 唐湛然述 No. 1913 (〔C.10.10〕)	指月錄 No. 1988 A	時非時經一卷 西晉若羅嚴譯 No. 794 (〔P.109〕)
止觀大意一卷 唐湛然述 No. 1914 (〔C.10.10〕)	指掌經 No. 118	時非時經一卷 別本 西晉若羅嚴譯 No. 794 (〔P.109〕)
止觀輔行一卷 1912 (〔C.10.10〕)	指心鈔 No. 2217	事師法五十頌一卷 馬鳴菩薩集 宋日稱等譯 No. 1687 (〔C.10.10〕)
止觀輔行傳弘決四十卷 唐湛然述 No. 1912 (〔C.10.10〕)	指聖經 No. 118	事相料簡一卷 日本覺印記 No. 2480 (〔C.10.10〕)
止觀門論頌一卷 世親菩薩造 唐義淨譯 No. 1685 (〔C.10.10〕)	指要鈔 No. 1928	持齋念佛懺悔禮文一卷 No. 2829 (〔C.10.10〕)
止風雨經 No. 1027	指要鈔 No. 2230	持誦金剛經靈驗功德記一卷 No. 2749 (〔C.10.10〕)
止風雨陀羅尼經 No. 1027	斯那所撰本緣經 No. 163	持誦不同 No. 2894
使呪法經一卷 唐菩提留支譯 No. 1267 (〔C.10.10〕)	資行鈔二十八卷 日本照遠撰 No. 2248 (〔C.10.10〕)	持明院口傳 No. 2477
私阿末經 No. 532	資持記 No. 1806	慈恩寺三藏法師傳 No. 2053
私呵昧經一卷 吳支謙譯 No. 532 (〔C.10.10〕)	欄門誓詞十卷 明如香續集 No. 2023 (〔C.10.10〕)	慈恩傳 No. 2053
死亡更生經 No. 826	熾盛光大威德消災吉祥陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 963 (〔C.10.10〕)	慈覺大師在唐途進錄一卷 日本圓仁撰 No. 2106 (〔C.10.10〕)
思經 No. 617	熾盛光道場念誦儀一卷 宋蓮式撰 No. 1861 (〔C.10.10〕)	慈氏所說紹幹輪經 No. 710
思廣論 No. 1619	示教勝軍王經 No. 515	慈氏菩薩願經 No. 1143
思益經 No. 586	示所犯者瑜伽法鏡經一卷 No. 2896 (〔C.10.10〕)	慈氏菩薩願經軌 No. 1141
思益義經 No. 586	字母品 No. 469	慈氏菩薩願經陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1143 (〔C.10.10〕)
思經梵天所問經四卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 586 (〔C.10.10〕)	自愛經一卷 東晉竺法無蘭譯 No. 742 (〔P.109〕)	慈氏菩薩所說大乘緣生輪轉輪經一卷 唐不空譯 No. 710 (〔C.10.10〕)
思經梵天問經 No. 586	自愛不自愛經 No. 742	慈氏菩薩陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1143 (〔C.10.10〕)
思惟安經 No. 617	自鏡錄 No. 2083	慈氏菩薩念誦法 No. 1141
思惟要略法 No. 617	自化作否經 No. 499	慈氏菩薩略修愈滅念誦法一卷 唐善無畏譯 No. 1141 (〔C.10.10〕)
思惟要略法論 No. 617	自在王經 No. 430	慈氏菩薩略修愈滅念誦法一卷 唐善無畏譯 No. 1141 (〔C.10.10〕)
思惟略要法一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 617 (〔C.10.10〕)	自在王菩薩經二卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 420 (〔C.10.10〕)	慈氏菩薩略修愈滅念誦法一卷 唐善無畏譯 No. 1141 (〔C.10.10〕)
師口四卷 日本榮然撰 No. 2510 (〔C.10.10〕)	自守經 No. 107	慈氏菩薩略修愈滅念誦法一卷 唐善無畏譯 No. 1141 (〔C.10.10〕)
師子吼經 No. 836	自證說法一卷 日本聖德撰 No. 2339 (〔C.10.10〕)	慈氏菩薩略修愈滅念誦法一卷 唐善無畏譯 No. 1141 (〔C.10.10〕)
	白誓三昧經一卷 後漢安世高譯 No. 622 (〔C.10.10〕)	慈氏菩薩略修愈滅念誦法一卷 唐善無畏譯 No. 1141 (〔C.10.10〕)

慈惠集 No. 2686
慈惠水儀法三卷 No. 1910 (四・六七)
慈惠道場儀法十卷 樂請大法師集撰
No. 1809 (四・六七)
識身足論 No. 1639
識身論 No. 1689
食施獲五福報經一卷 失譯 No. 132 (一・六〇)
宿行本起經 No. 184
宿命智經 No. 1883
宿命智陀羅尼一卷 宋法賢譯 No. 1882 (三・二〇)
宿命智陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1883 (三・二〇)
宿曜儀軌一卷 唐一行撰 No. 1304 (三・四三)
宿曜經 No. 1299
竺僧和尚經錄四卷 日本竺僧覺仙證侍者齋苑等編
No. 2564 (四・三三)
七俱胝佛母法一卷 唐善無畏譯 No. 1079 (四・一七)
七俱胝佛母心准提陀羅尼經一卷 No. 1077
七俱胝佛母准提大明陀羅尼經一卷 唐金剛智譯
No. 1075 (四・一七)
七俱胝佛母所說准提陀羅尼經一卷 唐不空譯
No. 1076 (四・一七)
七俱胝佛母心大准提陀羅尼經一卷 唐地婆訶羅譯
No. 1077 (四・一七)
七俱胝佛母陀羅尼經 No. 1076
七支念誦隨行法 No. 856
七支念誦法 No. 856
七處三觀經一卷・四七經 後漢安世高譯
No. 180 A (三・六)
七十五法記 No. 2325
七十五法名目一卷 No. 2324 (三・六)
七星如意輪秘密經一卷 唐不空譯
No. 1091 (四・三三)
七千佛神符經一卷 No. 2804 (六・一四)
七知經一卷 吳支謙譯 No. 27 (一・六〇)
七智經 No. 27

七女觀經一卷 No. 2913 (四・一四)
七女經一卷 吳支謙譯 No. 566 (四・六)
七女本經 No. 566
七佛經一卷 宋法天譯 No. 2 (一・一六)
七佛俱胝佛母心大准提陀羅尼法一卷 唐善無畏譯
No. 1078 (四・一六)
七佛讚頌他一卷 宋法天譯 No. 1682 (三・六)
七佛所說神呪經 No. 1382
七佛八菩薩所說大陀羅尼神呪經四卷 失譯
No. 1883 (三・三三)
七佛八菩薩大陀羅尼神呪經廣演諸家生 No. 1882
七佛父母經 No. 4
七佛父母姓字經一卷 失譯 No. 4 (一・一六)
七佛本願經 No. 925
七佛名號功德經 No. 436
七寶經 No. 38
七夢經 No. 494
七曜星辰別行法一卷 唐一行撰 No. 1309 (四・一四)
七曜星辰別行法一卷 唐金俱吒撰 No. 1308 (四・一四)
悉曇三密鈔 No. 2710
悉曇字記一卷 唐智廣撰 No. 2182 (四・二六)
悉曇字母釋 No. 2701
悉曇集記三卷 日本淳祐集 No. 2706 (四・二六)
悉曇集記三卷 日本安然記 No. 2703 (四・二六)
悉曇章 No. 2708
悉曇藏八卷 日本安然撰 No. 2702 (四・二六)
悉曇藏傳記一卷 日本信範撰 No. 2708 (四・二六)
悉曇要訣四卷 日本明覺撰 No. 2708 (四・二六)
悉曇略記一卷 日本玄昭撰 No. 2704 (四・二六)
悉曇略略圖抄十卷 日本了尊撰 No. 2709 (四・二六)
悉曇三密鈔七卷 日本淨嚴撰 No. 2710 (四・二六)
實相般若經 No. 249
實相般若經一卷 日本探賢集 No. 2497 (六・四〇)
實相般若波羅蜜經一卷 唐菩提流志譯
No. 940 (六・四〇)

實峰律師語錄一卷 日本實賢良秀雅門人慈惠等編
No. 2683 (四・六)
沙曷比丘功德經一卷 西晉法炬譯 No. 601 (四・一四)
沙彌戒儀一卷 宋求那跋摩譯 No. 1472 (四・三三)
沙彌戒儀本 No. 1471
沙彌戒儀經 No. 1472
沙彌戒經 No. 1478
沙彌十戒儀則經一卷 宋施護譯 No. 1473 (四・三三)
沙彌十戒法并威儀一卷 失譯 No. 1471 (四・三三)
沙彌尼戒經一卷 失譯 No. 1474 (四・三三)
沙彌尼戒經 No. 1476
沙彌尼離戒文一卷 失譯 No. 1476 (四・三三)
沙彌離經一卷 失譯 No. 759 (四・三三)
沙門頭陀經 No. 783
舍衛國王十夢經一卷 失譯 No. 147 (四・三三)
舍衛國王夢見十事經一卷 失譯 No. 146 (四・三三)
舍身陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1414 (三・六)
舍頭讀經 No. 1301
舍頭讀太子二十八宿經一卷 西晉三法護譯
No. 1801 (三・四〇)
舍利講式 No. 2731 (4)
舍利弗阿毘曇論三十卷 姚秦曇摩耶舍共曇摩闍多等譯
No. 1648 (六・三三)
舍利弗悔過經一卷 後漢安世高譯 No. 1482 (四・六〇)
舍利弗陀羅尼經一卷 樂僧伽婆羅譯
No. 1016 (六・六)
舍利弗毘曇 No. 1648
舍利弗普法義經 No. 98
舍利弗摩訶目犍連遊四衢經 No. 137
舍利弗摩訶目連遊四衢經一卷 後漢康孟祥譯
No. 137 (三・六〇)
舍利弗目連遊四衢經 No. 187
舍利弗問經一卷 失譯 No. 1465 (四・六)
舍婆提摩經 No. 711
差摩竭經 No. 638

差摩遮帝授記經 元魏菩提流支譯 No. 573 (四・四三)	經摩訶衍論十卷 龍樹菩薩造 姚秦筏提摩多譯 No. 1668 (三・六六)	積木燒然經 No. 806
差摩遮天子受三歸依經 No. 595	經摩訶衍論第十廣短冊一卷 日本順德撰 No. 2537 (大・五二)	錫杖經 No. 785 B
差摩遮天子受三歸依經免惡道經一卷 宋法天譯 No. 686 (三・一三)	經摩訶衍論應教鈔一卷 日本道範記 No. 2286 (大・六六)	寂志果經一卷 東晉竺曇無蘭譯 No. 22 (一・一四〇)
遮那業學則一卷 日本仁空撰 No. 2416 (三・一五)	經摩訶衍論助注二十四卷 日本賴實撰 No. 2290 (大・六六)	寂照神變經 No. 648
遮那業學則一卷 日本覺干撰 No. 2419 (三・一五)	經摩訶衍論決疑破難會釋抄一卷 日本清遠撰 No. 2286 (大・六六)	寂照神變三摩地經一卷 唐玄奘譯 No. 648 (三・一五)
邪見經一卷 失譯 No. 93 (一・一七)	經摩訶衍論私記一卷 日本信堅記 No. 2289 (大・六六)	寂調音所問經一卷 宋法海譯 No. 1490 (三・一五)
蘭維分 No. 877	經摩訶衍論指事一卷 日本覺鑠撰 No. 2285 (大・六六)	手印圖一卷 No. 3174 (圖・六・三)
折疑論五卷 元子成撰 師子比丘述注 No. 2113 (三・一五)	經摩訶衍論私記一卷 日本信堅記 No. 2289 (大・六六)	手杖論一卷 釋迦稱造 唐義淨譯 No. 1657 (三・一五)
釋迦氏譜一卷 唐道宣撰 No. 2041 (三・一五)	經摩訶衍論指事一卷 日本空海撰 No. 2284 (大・六六)	守意經 No. 602
釋迦像一紙 No. 3225 (圖・三・別紙)	經摩訶衍論指事一卷 日本覺鑠撰 No. 2285 (大・六六)	守護國界主經 No. 997
釋迦像五卷 梁僧祐撰 No. 2040 (三・一五)	經摩訶衍論私記一卷 日本信堅記 No. 2289 (大・六六)	守護國界主陀羅尼經十卷 唐般若共半尼室利譯 No. 997 (三・一五)
釋迦佛讚一卷 清達喇嘛薩穆丹達南吉譯 No. 949 (一・九)	經摩訶衍論私記一卷 日本信堅記 No. 2289 (大・六六)	守護國界章九卷 日本最澄撰 No. 2362 (四・一五)
釋迦方志二卷 唐道宣撰 No. 2038 (三・一五)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	守護大千國土經三卷 宋施護譯 No. 993 (一・一五)
釋迦牟尼如來像法滅盡之記一卷 唐法成譯 No. 2030 (三・一五)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	取因假設論一卷 陳那菩薩造 唐義淨譯 No. 1622 (三・一五)
釋迦文尼佛金剛一乘修行儀軌法品一卷 No. 938 (一・九)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	首意經 No. 567
釋迦牟尼佛成道在菩提樹降魔讚一卷 No. 941 (一・九)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	首意女經 No. 567
釋迦如來涅槃時讚文一卷 宋仁岳撰 No. 1947 (三・六六)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	首勝嚴經 No. 642
釋迦精古略續集一卷 明幻輪編 No. 3038 (三・六六)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	首勝嚴經 No. 945
釋迦十明論 No. 1888	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	首勝嚴經三昧經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 642 (三・一五)
釋迦觀化還愚經一卷 No. 2913 (三・一五)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	首羅比丘經一卷 No. 2878 (三・一五)
釋外道小乘涅槃論 No. 1610	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須真天子經四卷 西晉竺法護譯 No. 588 (三・一五)
釋金剛經判定記 No. 1702	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須達經一卷 蕭齊求那地譯 No. 73 (一・一五)
釋氏釋古略四卷 明覺岸編 No. 2037 (三・一五)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須達長者經 No. 73
釋氏要覽三卷 宋道誠集 No. 2127 (三・一五)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須菩提經 No. 226
釋摩訶衍一卷 唐禮請記 No. 2776 (三・一五)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須菩提經 No. 334
釋淨土群疑論七卷 唐懷感撰 No. 1960 (三・一五)	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須菩提經一卷 唐菩提流支譯 No. 336 (三・一五)
釋論 No. 1717	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須菩提經一卷 吳支謙譯 No. 580 (三・一五)
釋論波羅蜜次第法門十二卷 隋智顗說	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須菩提經一卷 吳支謙譯 No. 128 (三・一五)
	經摩訶衍論立義分略編一卷 日本清遠撰 No. 2287 (大・六六)	須菩提經一卷 吳支謙譯 No. 128 (三・一五)

須摩提菩薩經一卷 西晉竺法護譯 No. 334 ……〔三・六〕	集事昆蟲 No. 1341	需首分衛經 No. 284
須摩提菩薩經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 335 ……〔三・六〕	衆事分阿毘曇論十二卷 尊者世友造 劉宋求那跋陀羅譯	需首菩薩無上清淨分衛經一卷 宋翔公譯 No. 284 ……〔六・四〇〕
須摩經一卷 前涼支施高譯 No. 329 ……〔三・五〕	共菩提耶舍譯 No. 1541 ……〔三・六〕	樹下思十一因緣經 No. 713
種子曼荼羅集一卷 No. 322 ……〔圖・三・六〕	呪五首一卷 唐玄奘譯 No. 1084 ……〔一〇・一五〕	樹提伽經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 540 ……〔四・六五〕
種種御振舞御書一卷 日本日蓮撰 No. 2688 ……〔四・六五〕	呪三首經一卷 唐地婆訶羅譯 No. 1338 ……〔三・六五〕	樹提伽經一卷・別本 劉宋求那跋陀羅譯 No. 540 ……〔四・六五〕
種種難呪經一卷 北周闍那崛多譯 No. 1327 ……〔三・六五〕	呪曲經一卷 東晉曇無蘭譯 No. 1327 ……〔三・六五〕	數經一卷 西晉法炬譯 No. 70 ……〔四・六五〕
修觀行供養儀軌 No. 930	呪曲經經 No. 1327	數珠功德經 No. 787
修行道經 No. 618	呪時氣病經一卷 No. 1326 ……〔三・六五〕	數珠功德經 No. 787
修行道地經七卷 西晉竺法護譯 No. 606 ……〔三・六五〕	呪小兒經一卷 No. 1329 ……〔三・六五〕	數珠圖一紙 No. 3187 ……〔圖・四・別紙〕
修行道地經 No. 618	呪目經一卷 No. 1338 ……〔三・六五〕	壽命陀羅尼經 No. 1135
修行方便禪經 No. 618	受戒八戒文一卷 No. 918 ……〔四・六五〕	衆珠寶經 No. 106
修本起經二卷 後漢竺大力共康孟詳譯	受戒經一卷 西晉竺法護譯 No. 60 ……〔四・六五〕	宗數僧正於唐國師所口授一卷 No. 1156 B ……〔四・六五〕
No. 134	受戒經 No. 61	宗鏡錄百卷 宋延壽集 No. 2016 ……〔四・六五〕
修業要決一卷 日本證空記 No. 2621 ……〔四・六五〕	受戒經 No. 1502	宗四分比丘尼經一卷 宋略行儀一卷 No. 2791 ……〔四・六五〕
修業最良官宗鑑遺源觀一卷 唐法藏述	受十善戒經一卷 失譯 No. 1486 ……〔四・六五〕	宗門無盡燈論一卷 日本東嶺圓慈撰 No. 2575 ……〔四・六五〕
No. 1376 ……〔四・六五〕	受持七佛名號所生功德經一卷 唐玄奘譯	宗門武庫 No. 1998 B
修慈分 No. 306	No. 436 ……〔四・六五〕	宗門柏原案立六卷 日本貞養撰 No. 2874 ……〔四・六五〕
修習止觀坐禪法要一卷 隋智顗述 No. 1916 ……〔四・六五〕	受新戒經一卷 西晉竺法護譯 No. 61 ……〔四・六五〕	宗輪論 No. 2081
修習般若波羅蜜菩薩觀行念誦儀軌一卷 唐不空譯	受菩提心戒儀一卷 唐不空譯 No. 915 ……〔四・六五〕	集異足論 No. 1536
No. 1161 ……〔四・六五〕	受用三水要行法一卷 唐義淨撰 No. 1902 ……〔四・六五〕	集異足論 No. 1536
修心訣 No. 2020	受用三水要法 No. 1902	集一切福德三昧經 No. 381
修持覺夢抄 No. 2450	授決集一卷 日本因珍述 No. 2867 ……〔四・六五〕	集一切福德三昧經三卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 882 ……〔三・六五〕
修禪觀照入解脫門義 No. 2831	授幻師跋陀羅記會 唐菩提流志譯	集華經 No. 434
修多羅王經 No. 575	No. 310(21) ……〔三・六五〕	集古今佛道論衡四卷 唐道宣撰 No. 2104 ……〔四・六五〕
修業師儀軌布壇法一卷 清阿旺扎什補譯	授手印 No. 2618	集古今佛道論衡實錄 No. 2104
No. 828 ……〔四・六五〕	授菩薩戒儀一卷 日本最澄撰圓珍註	集沙門不應拜俗等事六卷 唐彦悰撰
衆許摩訶帝經十三卷 宋法賢譯 No. 191 ……〔四・六五〕	No. 2378 ……〔四・六五〕	No. 2108 ……〔三・四五〕
衆許摩訶帝經一卷 道略集 姚秦鳩摩羅什譯	授法日記 No. 2418	集諸經禮懺儀一卷 唐知昇撰 No. 1982 ……〔三・四五〕
No. 208 ……〔四・六五〕	授寶性院寄快記一卷 日本興雅記 No. 2503 ……〔六・六五〕	集諸經禮懺儀文 No. 1982
衆經目錄七卷 隋法經等撰 No. 2145 ……〔四・一六〕	頌義略略 No. 2614	集諸經禮懺儀文卷 No. 1982
衆經目錄五卷 隋彦深撰 No. 2147 ……〔四・一六〕	頌義 No. 1828	集諸佛華經 No. 484
衆經目錄五卷 唐靜泰撰 No. 2148 ……〔四・一六〕	頌義英華 No. 2254	

集諸佛大功德山經 No. 446	十緣經 No. 197	十善業道經一卷 唐實叉難陀譯 No. 600.....〔H・I・P〕
集諸佛大功德山經 No. 447	十戒儀則經 No. 1478	十地經九卷 唐尸羅達摩譯 No. 287.....〔I・O・P〕
集諸佛大功德山經 No. 448	十戒法并威儀 No. 1471	十地經論十二卷 天親菩薩造 後魏菩提流支等譯 No. 1622.....〔H・I・P〕
集諸大乘相論二卷 覺吉祥智菩薩造 宋施護譯 No. 1687.....〔H・I・P〕	十界曼荼羅一紙 No. 3275.....〔圖像三・別紙圖〕	十地義記卷第一 No. 2758.....〔H・I・P〕
集諸法寶最上義論一卷 善寂菩薩造 宋施護譯 No. 1638.....〔H・I・P〕	十卷鈔 No. 2488	十地斷結經 No. 309
集成編 No. 2266	十疑論 No. 1861	十地論 No. 1622
集神州三寶感通錄三卷 唐道宣撰 No. 2106〔H・I・P〕	十吉祥經一卷 失譯 No. 482.....〔H・I・P〕	十地論義疏卷第一第二 北周法上撰 No. 2799.....〔H・I・P〕
集神州寺塔三寶感通錄 No. 2106	十九人異義 No. 2455	十住經 No. 285
集菩薩學論 No. 1636	十號經一卷 宋天息災譯 No. 782.....〔I・P・I・P〕	十住經四卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 286.....〔I・O・P〕
習定論 No. 1607	十金胎沙汰 No. 2518	十住行道品經 No. 285
執金剛神像一幅 No. 3135.....〔圖像三・別紙〕	十支居土八城人經一卷 後漢安世高譯 No. 92.....〔I・K〕	十住除苦斷結經 No. 309
執持鈔一卷 日本覺如宗昭撰 No. 2652.....〔H・I・P〕	十指異名一紙 No. 3171.....〔圖像八・別紙〕	十住遮難抄一卷 No. 2444.....〔H・I・P〕
拾遺黑谷上人語燈錄三卷 日本源空撰了惠道光輯 No. 2612.....〔H・I・P〕	十事經 No. 146	十住心義林二卷 日本有快撰 No. 2454.....〔H・I・P〕
拾遺法然上人語燈錄 No. 2612	十種動問聚對集一卷 日本慧山紹璋諸侍者編 No. 2588.....〔H・I・P〕	十住心論義林 No. 2454
十一思惟念如來經 No. 138	十七尊釋 No. 1004	十住心論鈔三卷 日本重警撰 No. 2442.....〔H・I・P〕
十一想經 No. 138	十諸羯磨比丘要用一卷 劉宋僧肇撰出 No. 1489.....〔H・I・P〕	十住心論打問集一卷 No. 2443.....〔H・I・P〕
十一想思念如來經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 138.....〔H・I・P〕	十諸僧尼要事羯磨 No. 1489	十住斷結經 No. 309
十一面觀音儀軌 No. 1068	十諸波羅提木叉教 No. 1486	十住毘婆沙論十七卷 聖者龍樹造 後秦鳩摩羅什譯 No. 1521.....〔H・I・P〕
十一面觀音諸像 日本定真撰 No. 8260〔圖像三・I・O・P〕	十諸比丘尼戒本 No. 1487	十住論 No. 1521
十一面觀自在菩薩經 No. 1069	十諸比丘尼波羅提木叉戒本一卷 劉宋法顯集出 No. 1487.....〔H・I・P〕	十住儀軌一卷 No. 1296.....〔H・I・P〕
十一面觀世音神呪經一卷 北周耶舍摩多譯 No. 1070.....〔H・I・P〕	十諸比丘尼波羅提木叉戒本一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 1486.....〔H・I・P〕	十住形像一卷 No. 3137.....〔圖像五・P〕
十一面觀世音呪拜功德經 No. 1070	十諸律比丘戒本 No. 1486	十一因緣論一卷 淨意菩薩造 後魏菩提流支譯 No. 1651.....〔H・I・P〕
十一面神呪心經一卷 唐玄奘譯 No. 1071.....〔H・I・P〕	十諸律比丘尼戒本 No. 1437	十一緣生祥瑞經一卷 宋施護譯 No. 719.....〔H・I・P〕
十一面神呪心經義疏一卷 唐慧沼撰 No. 1602.....〔H・I・O・P〕	十諸律六十一卷 後秦弗若多羅共羅什譯 No. 1485.....〔H・I〕	十一調子事一卷 No. 2719.....〔H・I・P〕
十一面念誦儀軌經 No. 1069	十千日光三昧定經 No. 309	十一頭陀經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 783.....〔H・I・P〕
	十誓戒經 No. 1486	十二天儀軌 No. 1297
		十二天形像一卷 No. 3138.....〔圖像五・P〕
		十二天供儀軌一卷 No. 1298.....〔H・I・P〕
		十二佛名神呪經 No. 1848

十一佛名神呪校量功德除障罪經一卷 隋闍那頗多譯 No. 1848	十一方千五百佛名經一卷 失譯 No. 485	出生無邊門陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1009
十一佛名神呪除障減罪經 No. 1848	十法經一卷 元魏佛朗多譯 No. 519(9) ... (四・三)	出生無邊門陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1010
十一品生死經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 753	十法經 No. 314	出生無量門持經一卷 東晉佛陀跋陀羅譯 No. 1012
十二經式 No. 2873	十報法經 No. 1480	出塵功德經 No. 277
十二門論一卷 龍樹菩薩造 姚秦鳩摩羅什譯 No. 1568	十報法經 No. 18	出離經三十卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 212
十二門論疏三卷 隋吉藏撰 No. 1825	十夢經 No. 147	出無量門持經 No. 1013
十二門論疏闡思記一卷 日本藏海撰 No. 2257	十夢經 No. 146	述記 No. 1830
十二門論宗致義記二卷 唐法藏述 No. 1826	十門辯教論三卷 唐復禮撰 No. 2111	述記集成綱 No. 2266
十二遊經一卷 東晉迦留陀伽譯 No. 185	十力經一卷 唐勿提摩魚譯 No. 780	春屋妙苑和尚語錄 No. 2560
十八會指歸 No. 869	十六善神王形體 No. 1293	順補女經 No. 565
十八契印一卷 惠果造 No. 930	十六大護一紙 No. 3108	順補方便經一卷 西晉法護譯 No. 565
十八契印義釋生起一卷 日本定深撰 No. 2473	十六大護一紙 No. 3109	順正理論 No. 1562
十八空論一卷 龍樹菩薩造 陳真諦譯 No. 1616	十六大護一紙 No. 3110	順中論一卷 龍樹菩薩造無著菩薩撰 元魏瞿曇般若流 支譯 No. 1566
十八地經 No. 731	十六羅漢講式 No. 2781 (2)	准提經 No. 1076
十八道義釋 No. 2475	住心品私記(寶鑑) No. 2215	准提陀羅尼經 No. 1076
十八道口決二卷 日本願瑜撰 No. 2529	住心品私記(寶鑑) No. 2219	准提陀羅尼經 No. 1077
十八道沙汰一卷 日本覺鑒撰 No. 2617	出家因緣經 No. 791	准提陀羅尼經 No. 1078
十八道面受口決鈔 No. 2529	出家緣經一卷 後漢安世高譯 No. 791	准提大明陀羅尼經 No. 1075
十八泥犁經一卷 後漢安世高譯 No. 731	出家功德經一卷 失譯 No. 757	初勝分經 No. 716
十八臂陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1118	出家投近圖輪磨儀範 No. 1904	初勝分法本經 No. 716
十八部論一卷 陳真諦譯 No. 2082	出現光明會 唐菩提流志譯 No. 810(11)	初勝法門經 No. 717
十百手陀羅尼守護者名號略釋 No. 2248	出三藏記集十五卷 梁僧祐撰 No. 2145	初心行護鈔一卷 日本實道惠仁撰 No. 2642
十不背業道經一卷 馬鳴菩薩集 宋日稱等譯 No. 727	出生一切如來法眼通照大力明王經一卷 宋法護譯 No. 1243	初止丘僧戒經 No. 1425
十不二門一卷 唐湛然述 No. 1927	出生菩薩經 No. 837	初分脫經一卷 宋施護譯 No. 498
十不二門指要鈔一卷 安知謹述 No. 1928	出生菩薩經 No. 837	所致政患經一卷 西晉法護譯 No. 737
十金慈明王大明觀想儀軌經 No. 891	出生菩提心經一卷 隋闍那頗多譯 No. 837	處胎經一卷 後漢安世高譯 No. 730
十方現在佛悉在前立定經 No. 418	出生無邊門陀羅尼經一卷 唐智嚴譯 No. 1018	處胎經 No. 384
十方現在佛悉在前立定經 No. 632		薩婆茶經一紙 No. 2965
		譯阿闍梨真言密教部類總錄一卷 日本安然集 No. 2176

諸同向清規五卷 日本天倫風隱撰 No. 2578 (一・三)	諸同向清規式 No. 2578	諸觀音圖像一卷 No. 3248 (圖像三・六)	諸救決定名義論一卷 慈氏菩薩造 宋施護譯 No. 1658 (三・五)	諸經要集二十卷 唐道世集 No. 2123 (圖・一)	諸經要抄一卷 No. 2819 (圖・二)	諸經要略文一卷 No. 2821 (圖・三)	諸行有爲經一卷 宋法天譯 No. 768 (一・四)	諸家教相同異集一卷 日本圓珍撰 No. 2368 (圖・五)	諸香樂功能形體等一卷 No. 3210 (圖・六)	諸星母陀羅尼經一卷 唐法成譯 No. 1302 (三・七)	諸宗教理同異釋一卷 日本賴瑜撰 No. 2528 (大・八)	諸說不同記 No. 2922	諸尊圖像二卷 日本心覺集 No. 3008 (圖像・九)	諸尊圖像集二卷 No. 3224 (圖像・一〇)	諸尊要抄十五卷 日本實運撰 No. 2484 (大・六)	諸壇圖一卷 No. 3173 (圖像・二)	諸天五苦經 No. 741	諸德福田經一卷 西晉法立法矩共譯 No. 683 (大・九)	諸部要目 No. 903	諸福田經 No. 683	諸佛經一卷 宋施護譯 No. 439 (圖・二)	諸佛慈法身經 No. 683	諸佛境界攝真經三卷 唐般若譯 No. 868 (一・五)	諸佛境界攝真經文句 No. 2287	諸佛華經 No. 434	諸佛集會陀羅尼經一卷 唐提雲般若等譯 No. 1346 (三・六)	諸佛心經 No. 918	諸佛心印經 No. 918	諸佛心印經 No. 919	諸佛心陀羅尼經一卷 宋法天譯 No. 919 (一・六)	諸佛心陀羅尼經一卷 唐玄奘譯 No. 918 (一・七)	諸佛法普入方便慧分別昭明持經 No. 588
諸佛母經 No. 27	諸佛要集經二卷 西晉竺法護譯 No. 810 (一・五)	諸法分別抄一卷 日本賴實記 No. 2448 (一・二)	諸菩薩求佛本業經一卷 西晉鳩摩羅什譯 No. 282 (一・三)	諸法最上王經一卷 隋闍那崛多譯 No. 824 (一・四)	諸法集要經十卷 觀無量壽者集 宋日稱等譯 No. 738 (一・五)	諸法本經一卷 吳支謙譯 No. 69 (一・六)	諸法本無經三卷 隋闍那崛多譯 No. 651 (一・七)	諸法無行經三卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 650 (一・八)	諸法無淨三昧法門一卷 陳慧思撰 No. 1923 (一・九)	諸法勇王經一卷 劉宋曇摩蜜多譯 No. 822 (一・一〇)	諸文殊圖像一卷 No. 3076 (圖像・三)	諸經 No. 458	序總述詩所經一卷 No. 2142 (圖・二)	除一切疾病陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1323 (三・八)	除蓋障菩薩所問經二十卷 宋法護等譯 No. 489 (圖・九)	除惡災患經一卷 乞伏秦聖堅譯 No. 744 (一・一)	除病經 No. 1828	慈懷王經 No. 129	小經 No. 366	小止觀 No. 1915	小義林清規三卷 日本無著遺忠撰 No. 2579 (一・六)	小道地經一卷 後漢支曜譯 No. 608 (一・七)	小法滅盡經一卷 No. 2874 (圖・三)	小品經 No. 227	小品般若波羅蜜經十卷 後秦鳩摩羅什譯 No. 227 (一・八)	小品摩訶般若波羅蜜經 No. 227	少室六門一卷 No. 2009 (一・九)	少室六門集 No. 2009	少林無孔笛六卷 日本東陽英朝語傳者某等編			
No. 2571 (一・一)	正意經 No. 151	正觀大意 No. 2298	正恭敬經一卷 元魏佛陀扇多譯 No. 1496 (圖・一〇)	正事經 No. 502	正宗記 No. 2078	正像末法和讚一卷 日本親鸞撰 No. 2652 (一・一)	正像末和讚 No. 2652	正法眼藏九十五卷 日本道元撰 No. 2582 (一・二)	正法經 No. 316	正法經 No. 352	正法恭敬經 No. 1496	正法華經十卷 西晉竺法護譯 No. 263 (一・三)	正法正理論 No. 1615	正法念經 No. 729	正法念處經七十卷 元魏覺賢般若流支譯 No. 721 (一・四)	正理門論 No. 1629	正理門論本 No. 1628	生經五卷 西晉竺法護譯 No. 154 (一・五)	生死變論經 No. 796	生地經 No. 533	青頸觀自在菩薩心陀羅尼經一卷 唐不空注 No. 1111 (一・六)	青頸大悲念誦儀軌 No. 1112	青色大金剛藥叉辟鬼魔法一卷 唐空慧達 No. 1221 (一・七)	青龍軌 No. 853	青龍寺軌記一卷 No. 855 (一・八)	青龍寺儀軌 No. 853	青龍寺求法目錄一卷 日本圓珍撰 No. 2171 (圖・四)	消災吉祥經 No. 968	消除一切災障寶陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1400 (一・九)	消除一切災障寶陀羅尼經一卷 宋施護譯		

No. 1108.....	(四〇・六八)
聖歡喜大式法一卷 所載若志羯羅譯 No. 1276(二)·三(B)	
聖觀音像一幅 No. 9251.....	(圖像III、別紙I〇)
聖親自在儀軌 No. 1081	
聖親自在祕密心陀羅尼經 No. 1099	
聖親自在菩薩一百八名經一卷 宋天息災譯	
No. 1080.....	(四〇・六九)
聖親自在菩薩功德讚一卷 宋施護譯	
No. 1083.....	(四一・七〇)
聖親自在菩薩心真言觀行儀軌 No. 1081	
聖親自在菩薩心真言瑜珈觀行儀軌一卷 唐不空譯	
No. 1081.....	(四〇・七一)
聖觀自在菩薩念誦儀軌 No. 1051	
聖觀自在菩薩不空王秘密心陀羅尼經一卷 末施護等譯	
No. 1089.....	(四〇・七二)
聖觀自在菩薩梵讀一卷 宋法賢譯 No. 1055·····(四〇・七三)	
聖教八卷 No. 2817	
聖虛空藏菩薩陀羅尼經一卷 宋法天譯	
No. 1117.....	(四〇・七四)
聖金剛手菩薩一百八名梵讀一卷 宋法賢譯	
No. 1131.....	(四〇・七五)
聖最勝陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1409·····(四一・九四)	
聖最上燈明如來陀羅尼經一卷 宋施護譯	
No. 1355.....	(四一・九五)
聖持世經 No. 1165	
聖持世陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1165·····(四〇・六六)	
聖者文殊師利發菩提心願文一卷 元智慧譯	
No. 1138.....	(四〇・六七)
聖莊嚴經 No. 1876	
聖莊嚴陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1876·····(四一・八九)	
聖吉祥童子所問經三卷 元魏昆目智仙共較若流支譯	
No. 341	(四一・一九)
聖多羅 · 百八名經 No. 1108	

聖多羅經 No. 1104	
聖多羅菩薩 · 百八名陀羅尼經一卷 宋法天譯	
No. 1105	(四〇・八一)
聖多羅菩薩經一卷 宋法賢譯 No. 1104·····(四〇・七七)	
聖多羅菩薩梵讀一卷 末施護譯 No. 1107·····(四〇・七八)	
聖多羅梵讀 No. 1107	
聖大總持王經一卷 宋施護譯 No. 1871·····(四一・九九)	
聖天像一紙 No. 3148	(圖像IV、別紙II)
聖德太子和讃 No. 2653	
聖八十頌般若一百八名經 No. 230	
聖八十頌般若波羅蜜多一百八名真實同義陀羅尼一卷 宋施護等譯 No. 230·····(四一・六四)	
聖佛母小字般若波羅蜜多經一卷 宋天息災譯	
No. 258.....	(四一・六五)
聖佛母般若波羅蜜多經一卷 宋施護譯	
No. 257.....	(四一・六六)
聖佛母般若波羅蜜多九頌精講論二卷 勝德赤衣善著造 宋法護等譯 No. 1516	(四一・六七)
聖法印經一卷 西晉竺法護譯 No. 103·····(四一・七〇)	
聖寶藏神儀軌經二卷 宋法天譯 No. 1284·····(四一・七二)	
聖妙吉祥眞實名經一卷 元釋智譯 No. 1190·····(四〇・八三)	
聖無動威怒王立印儀軌 No. 1199	
聖無動尊安壇家國等法一卷 No. 1303·····(四一・八五)	
聖無動尊一字出生八大電子秘要法品一卷 No. 1204	(四一・三一)
聖無動尊大成忿怒王金誦 No. 1189	
聖無動尊八大童子秘要法 No. 1204	
聖無能勝金剛火陀羅尼經一卷 末法天譯	
No. 1236.....	(四一・八七)
聖摩訶陀羅尼經一卷 南法天譯 No. 1303·····(四一・九二)	
聖六字增壽經 No. 1049	
聖六字增壽大明陀羅尼經一卷 末施護譯	
No. 1049	(四一・九三)
聖六字大明王經 No. 1049	
聖六字大明王陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1049(四〇・八四)	

從容錄 No. 2004	
星宿劫千佛名經 No. 448	
鈔經 No. 226	
相與朝旨改正僧道班文字一集 No. 2128附·····(圖・書)	
彭所知論二卷 費含恩已造 元沙羅口譯	
No. 1645.....	(四一・一二)
證契大乘經二卷 唐地婆訶羅譯 No. 674·····(四一・二三)	
證香火本內經 No. 2879	
證遺歌 No. 2014	
莊嚴王陀羅尼呪經一卷 唐義淨譯 No. 1575·····(四一・三四)	
莊嚴佛法經 No. 585	
莊嚴佛法諸義經 No. 585	
莊嚴普提心經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 307(四・八五)	
攝諸善根經 No. 657	
攝諸福德經 No. 657	
攝眞實經 No. 888	
攝善根經 No. 657	
攝大俄勒 No. 850	
攝大乘義章第四回 No. 2809·····(四一・一〇六)	
攝大乘現證經 No. 874	
攝大乘現證經 No. 856	
攝大乘本論 No. 1594	
攝大乘論二卷 阿僧伽作 後魏佛陀扇多譯	
No. 1592	(四一・九六)
攝大乘論三卷 無著菩薩造 陳眞諦譯	
No. 1587.....	(四一・一〇七)
攝大乘疏疏第五第七 No. 2805	
攝大乘論抄一卷 No. 2806	
攝大乘論章第一 No. 2807	
攝大乘論第十五卷 世親菩薩撰 陳眞諦譯	
No. 1595.....	(四一・一一三)
攝大乘論十卷 世親菩薩造 唐玄奘譯	
No. 1597.....	(四一・一一四)
攝大乘論十卷 無性菩薩造 唐玄奘譯	
No. 1598.....	(四一・一一五)

攝大乘論 No. 1596

攝大乘論略疏五卷 日本青寂撰 No. 2289 (大・三三)

攝大乘論十卷 世親菩薩造 隋笈多共行短等譯 No. 1596 (一・一四)

攝大乘論 No. 1596

攝大乘論世親撰 No. 1597

攝大乘論本三卷 無著菩薩造 唐玄奘譯 No. 1594 (一・三三)

攝大乘論本 No. 1593

攝大乘論無性撰 No. 1598

攝大毘盧遮那成佛神變加持經入蓮華胎藏海會悲生曼荼羅廣大念誦儀軌供養方便會三卷 唐輪婆迦羅譯 No. 890 (一・三三)

攝諸德經 No. 857

攝無礙大悲心大陀羅尼經計一法中出無量義南方滿願補陀洛海會五部諸尊等弘誓力方位及威儀形色執持三摩耶經曼荼羅儀軌一卷 唐不空譯 No. 1067 (一・三三)

攝論章卷一 No. 2808 (一・一〇二)

摩訶寶相經一卷 日本空海撰 No. 2429 (一・二〇)

聲明口傳一卷 日本聖覺撰 No. 2717 (一・六六)

聲明口傳集 No. 2713

聲明源流記一卷 日本源然述 No. 2720 (一・六六)

上金光明女所問經 1342

成具光三昧經 No. 630

成具光明三昧經 No. 630

成具光明定意經一卷 後漢支曜譯 No. 630 (一・四)

成業論 No. 1609

成實論十六卷 西梁跋摩造 姚秦鳩摩羅什譯 No. 1648 (一・三三)

成就法華儀軌 No. 1000

成就妙法蓮華經王華嚴觀智儀軌一卷 唐不空譯 No. 1000 (一・三三)

成道降魔得一切智經 No. 1011

成道降魔得一切智經 No. 1012

成菩提集七卷 日本永範撰 No. 3189 (圖像・天)

成唯識論十卷 陳法華菩薩造 唐玄奘譯 No. 1686 (一・一四)

成唯識論演說十四卷 唐智周撰 No. 1833 (一・二)

成唯識論論日記 No. 2265

成唯識論述記二十卷 唐親其撰 No. 1830 (一・二)

成唯識論述記序釋一卷 日本善珠撰 No. 2260 (一・三)

成唯識論述記集成編四十五卷 日本湛慈撰 No. 2266 (一・一)

成唯識論掌中樞要四卷 唐親其撰 No. 1831 (一・一)

成唯識論攝要 No. 1831

成唯識論本文抄四十五卷 No. 2262 (一・二)

成唯識論略疏六卷 日本青寂撰 No. 2267 (一・一)

成唯識論了義證十三卷 唐惠沼述 No. 1832 (一・二)

成唯識論了義增明記 No. 2261

成唯識寶生論五卷 護法菩薩造 唐義淨譯 No. 1691 (一・一)

定宗論一卷 日本源明述 No. 2369 (一・三)

淨意優婆塞所問經一卷 宋施護撰 No. 755 (一・六)

淨意問經 No. 755

淨印法門經 No. 400

淨行品 No. 400

淨行品 No. 579

淨行品經 No. 281

淨業經一卷 失譯 No. 1494 (一・一〇)

淨業經 No. 1494

淨除罪業經 No. 1494

淨除罪業經佛說經 No. 741

淨心戒經二卷 唐道宣撰 No. 1883 (一・二)

淨信重女會 唐菩提流志撰 No. 310 (一・四)

淨地記 No. 2286

淨菩提心經記 No. 2621

淨土往生傳三卷 宋戒珠撰 No. 2071 (一・一〇)

淨土疑端四卷 日本顯慶述 No. 22084 (一・一〇)

淨土疑辨一卷 明株宏撰 No. 1877 (一・一)

淨土境觀要門一卷 元懷則述 No. 1971 (一・一)

淨土口訣集一卷 日本行觀撰 No. 2640 (一・一)

淨土群疑論 No. 1960

淨土五會念佛誦經行儀卷中・下 唐法照集 No. 2827 (一・二)

淨土五會念佛誦經法事儀禮二卷 唐法照述 No. 1983 (一・二)

淨土高僧和讃一卷 日本親鸞作 No. 2651 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土三經往生文類一卷 日本親鸞撰 No. 2654 (一・一)

淨土和讃一卷 日本親覺作 No. 2660	〔齊・齊〕	心地觀經 No. 159	真言所學釋摩訶衍論指事 No. 2285	真言所立三身問答一卷 日本圓仁撰 No. 2389〔齊・齊〕
淨土或問一卷 元天如則著 No. 1972	〔齊・齊〕	心明經一卷 西晉竺法護譯 No. 589	真言淨菩提心私記一卷 日本覺鑒撰 No. 2521〔齊・齊〕	真言淨菩提心私記一卷 日本覺鑒撰 No. 2521〔齊・齊〕
淨飯王涅槃經一卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 612	〔齊・齊〕	心要鈔一卷 日本白隱撰 No. 2311	真言付法要抄一卷 日本成尊撰 No. 2433〔齊・齊〕	真言名目一卷 日本親實撰 No. 2449
淨名闍中釋批 No. 2778	〔齊・齊〕	中兒本經 No. 536	真言要訣卷第一第三 No. 2825	真言經 No. 866
淨名經闍中釋抄一卷 唐道振撰 No. 2778	〔齊・齊〕	中日經 No. 534	真言經文句一卷 日本空海撰 No. 2287	真言直說一卷 高麗知訥撰 No. 2019A
淨名經集解闍中疏二卷 唐道振撰 No. 2777	〔齊・齊〕	申日經 No. 536	真心要決三卷 日本良遍撰 No. 2313	真心上人法語一卷 No. 2423
淨名玄論八卷 隋吉藏造 No. 1780	〔齊・齊〕	申日兒本經一卷 劉宋救那跋陀羅撰 No. 536	真心上人法語一卷 No. 2423	真道上人法語一卷 No. 2422
淨律經 No. 460	〔齊・齊〕	申兒本經 No. 536	真經論 No. 1595	真明上人法語一卷 No. 2424
淨瑠璃淨土經一卷 No. 929	〔齊・齊〕	身觀經一卷 西晉竺法護譯 No. 612	真經上人法語一卷 No. 2422	新學菩薩行要抄一卷 日本仁空撰 No. 2332
解脫錄 No. 2148	〔齊・齊〕	身毛喜經一卷 宋惟淨等譯 No. 767	真明上人法語一卷 No. 2424	新華嚴經論四十卷 唐李通玄撰 No. 1739
常樂利華女陀羅尼呪經一卷 唐智多譯 No. 1265	〔齊・齊〕	信解智經一卷 宋法賢譯 No. 802	真明上人法語一卷 No. 2424	新藏經一卷 東晉慧遠撰 No. 62
常樂和向講來目錄一卷 日本常陸撰 No. 2183	〔齊・齊〕	信心錄一卷 隋僧操作 No. 2010	真明上人法語一卷 No. 2424	新師口 No. 2501
常光國師語錄一卷 日本公谷明應侍者編 No. 2562	〔齊・齊〕	信心拈提一卷 日本聖山紹遠撰 No. 2587	真明上人法語一卷 No. 2424	新集浴像儀軌一卷 唐慧琳撰 No. 1822
藥師經唐女經 No. 1264	〔齊・齊〕	信佛功德經一卷 宋法賢譯 No. 18	真明上人法語一卷 No. 2424	新集諸師來法〔等目錄〕一卷 日本宗數撰 No. 2174A
藥師利華女像一紙 No. 3147	〔齊・齊〕	信力人印法門經五卷 元魏摩流支譯 No. 305	真明上人法語一卷 No. 2424	新小品經 No. 227
藥師梨女經一卷・別本 唐不空譯 No. 1264	〔齊・齊〕	信力入印門經 No. 305	真明上人法語一卷 No. 2424	新釋論經 No. 204
心學論記一卷 日本無隱道實撰 No. 2602	〔齊・齊〕	真言教時義問答 No. 2386	真明上人法語一卷 No. 2424	新密持經 No. 1012
心月輪經一卷 日本覺鑒撰 No. 2520	〔齊・齊〕	真言教主問答抄一卷 日本經壽撰 No. 2445	真明上人法語一卷 No. 2424	新編諸宗教藏錄三卷 高麗義天錄 No. 2184
心經 No. 250	〔齊・齊〕	真言三密修行問答一卷 日本覺鑒撰 No. 2522	真明上人法語一卷 No. 2424	新菩薩經一卷 No. 2917A
心經 No. 251	〔齊・齊〕	真言宗義一卷 日本覺鑒撰 No. 2523	真明上人法語一卷 No. 2424	新菩薩經一卷 No. 2917B
心經 No. 253	〔齊・齊〕	真言宗教時義四卷 日本安然作 No. 2386	真明上人法語一卷 No. 2424	新譯華嚴經背義一卷 日本真海撰 No. 2206A
心經 No. 254	〔齊・齊〕	真言宗即身成佛義一卷 異本〔二〕 No. 2428	真明上人法語一卷 No. 2424	新譯華嚴經七處九會頌釋一卷 唐澄觀述 No. 1738
心經 No. 255	〔齊・齊〕	真言宗即身成佛義一卷 日本覺鑒撰 No. 2511	真明上人法語一卷 No. 2424	進學經一卷 劉宋沮渠京聲撰 No. 798
心經疏義 No. 2202	〔齊・齊〕	真言宗即身成佛義問答一卷 異本〔一〕 No. 2428	真明上人法語一卷 No. 2424	進學一經 No. 2864
心經疏義記論 No. 2204	〔齊・齊〕	真言宗即身成佛義問答一卷 異本〔二〕 No. 2428	真明上人法語一卷 No. 2424	
心經疏義 No. 1710	〔齊・齊〕	真言宗即身成佛義問答一卷 異本〔三〕 No. 2428	真明上人法語一卷 No. 2424	
心經疏義 No. 2203B	〔齊・齊〕	真言宗即身成佛義問答一卷 異本〔四〕 No. 2428	真明上人法語一卷 No. 2424	
心經疏義 No. 1713	〔齊・齊〕	真言宗即身成佛義問答一卷 異本〔五〕 No. 2428	真明上人法語一卷 No. 2424	

千眼觀世音菩薩陀羅尼神呪經 No. 1067

千眼千臂觀世音菩薩陀羅尼神呪經二卷 唐智通譯
No. 1067 (10・10)

千眼千臂觀世音菩薩陀羅尼神呪經二卷・別本 唐智通譯
No. 1067 (10・10)

千手觀世音修持儀軌 No. 1068
〔圖像・別紙〕

千手觀世音造次第法儀軌一卷 唐智無畏譯
No. 1068 (10・10)

千手觀世音大悲陀羅尼經 No. 1069
〔10・10〕

千手觀世音治病合藥經 No. 1069

千手觀世音二十八部衆形像名號祕經 No. 2243

千手經二十八部衆釋一卷 日本定深撰
No. 2243 (10・10)

千手眼大悲心呪行法一卷 宋知禮集 No. 1960〔10・10〕

千手千眼儀軌經 No. 1066

千手千眼觀自在菩薩廣大圓滿無礙大悲心陀羅尼呪本一卷 唐金剛智譯 No. 1061 (10・10)

千手千眼觀自在菩薩修持儀軌經 No. 1066

千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大悲心陀羅尼經一卷 唐加覺摩譯 No. 1060 (10・10)

千手千眼觀世音菩薩大身呪本一卷 唐金剛智譯 No. 1062A (10・10)

千手千眼觀世音菩薩大悲心陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1064 (10・10)

千手千眼觀世音菩薩治病合藥經一卷 唐加覺摩譯 No. 1069 (10・10)

千手千眼觀世音菩薩陀羅尼身經一卷 唐菩提流志譯 No. 1068 (10・10)

千手千眼大悲心經 No. 1060

千手千眼陀羅尼身經 No. 1068

千手觀世音呪經 No. 1085

千手經 No. 1036

千手陀羅尼觀世音菩薩呪一卷 唐智通譯

No. 1035 (10・10)

千手陀羅尼觀世音菩薩呪經 No. 1035

千手大明陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1036 (10・10)

千鉢文殊一百八名讚一卷 No. 1177A (10・10)

千臂千鉢大教王經 No. 1177A (10・10)

千佛因緣經一卷 後秦鳩摩羅什譯 No. 498 (10・10)

千福輪相顯密集一卷 日本興然撰 No. 2448 (10・10)

占察經 No. 839

占察普經業緣經二卷 隋菩提燈譯 No. 839 (10・10)

仙洞三心義問答記一卷 日本道敷顯意撰 No. 2635 (10・10)

先德圖像抄 日本玄證筆 No. 3189 (10・10)

泉州千佛新著諸祖師頌一卷 No. 2861 (10・10)

旃檀越國王經一卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 518 (10・10)

旃檀香身經 No. 1387

旃檀香身陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1387 (10・10)

梅樹樹經一卷 失譯 No. 805 (10・10)

香花集 No. 2716

談子經 No. 175

談子經一卷 西晉聖賢譯 No. 175 (10・10)

談子經一卷・別本 宋伏義聖賢譯 No. 175 (10・10)

談子經一卷・別本 宋伏義聖賢譯 No. 175 (10・10)

談本經 No. 175

新編經一卷 失譯 No. 94 (10・10)

撰時抄一卷 日本日蓮述 No. 2630 (10・10)

撰集三藏及雜藏傳一卷 失譯 No. 2026 (10・10)

撰集百緣經十卷 吳支謙譯 No. 200 (10・10)

選擇本願念佛集一卷 日本源空撰 No. 2608 (10・10)

選擇密要決五卷 日本源空記 No. 2620 (10・10)

觀乳輪 No. 1920

觀福寺金泥曼荼羅種子一紙 No. 3047 (圖像・別紙)

觀婆比丘經一卷 西晉法炬譯 No. 64 (10・10)

前身金剛三昧耶 No. 1239

前世三緣經一卷 西晉法炬譯 No. 178 (10・10)

菩薩因果經一卷 No. 2881 (10・10)

菩薩所起經 No. 729

菩薩報應經 No. 81

善戒經 No. 1582

善戒經 No. 1503

善敬經 No. 1496

善恭敬經一卷 隋國那伽多譯 No. 1496 (10・10)

善巧方便經 No. 346

善見毘婆沙律 No. 1462

善見變化文殊師利問法經 No. 472

善見變化文殊問法經 No. 472

善見律 No. 1462

善見律毘婆沙十八卷 蕭齊僧伽跋陀羅譯 No. 1462 (10・10)

善見論 No. 1462

善權方便經 No. 345

善權方便所度無極經 No. 345

善思童子經 No. 477

善思童子經一卷 隋國那伽多譯 No. 479 (10・10)

善順菩薩會 唐菩提流志譯 No. 310(27) (10・10)

善生子經一卷 宋支法度譯 No. 17 (10・10)

善女龍王像一紙 No. 3135 (圖像・別紙)

善住意天子所問經 No. 341

善住祕密經 No. 1006

善德天子會 唐菩提流志譯 No. 310(35) (10・10)

善導觀經疏 No. 1753

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

善導菩薩經二卷 後秦鳩摩羅什譯

<p>No. 310.28) (I・K・K)</p> <p>華方便經 No. 1137 (I・K・K)</p> <p>華法方便陀羅尼經二卷 失譯 No. 1137 (I・K・K)</p> <p>華法方便陀羅尼經 No. 1137 (I・K・K)</p> <p>善無畏行狀 No. 2056</p> <p>善無畏三經 No. 114</p> <p>善夜經一卷 唐義淨譯 No. 1369 (I・K・K)</p> <p>善樂長者經一卷 宋法賢譯 No. 1380 (I・K・K)</p> <p>漸備一切智德經五卷 西晉三法護譯 No. 285(10・K)</p> <p>禪戒訣一卷 日本肥山道白語門人白龍編 No. 2589 (I・K・K)</p> <p>禪戒沙一卷 日本萬何道垣輯 No. 2691 (I・K・K)</p> <p>禪關策進一卷 明林宏輯 No. 2024 (I・K・K)</p> <p>禪經 No. 614</p> <p>禪經檢意經 No. 46</p> <p>禪經秘要法 No. 613</p> <p>禪經要用法 No. 619</p> <p>禪行三十七經 No. 604</p> <p>禪行三十七品經一卷 後漢安世高譯 No. 604(14・I・K)</p> <p>禪行法相經一卷 後漢安世高譯 No. 605 (I・K・K)</p> <p>禪行微意經 No. 46</p> <p>禪源諸詮集 No. 2015</p> <p>禪源諸詮集部序四卷 唐宗密述 No. 2015 (I・K・K)</p> <p>禪宗決疑集一卷 元知微述 No. 2021 (I・K・K)</p> <p>禪宗無門關 No. 205</p> <p>禪宗永嘉集一卷 唐玄覺撰 No. 2013 (I・K・K)</p> <p>禪那理行諸詮集 No. 2015</p> <p>禪秘要法 No. 613</p> <p>禪秘要法經二卷 姚秦鳩摩羅什等譯 No. 613(14・I・K)</p> <p>禪法要解二卷 姚秦鳩摩羅什等譯 No. 616 (I・K・K)</p> <p>禪法要解經 No. 616</p> <p>禪門口訣 No. 1919</p> <p>禪門實訓 No. 2022</p> <p>禪要詞欲經 No. 609</p> <p>禪要經一卷 失譯 No. 609 (I・K・K)</p>	<p>禪要經 No. 616</p> <p>禪要秘密治經 No. 620</p> <p>禪要秘密治經 No. 620</p> <p>禪林寺宗教傳正目錄一卷 No. 21745 (I・K・K)</p> <p>禪林實訓四卷 宋淨海撰 No. 2022 (I・K・K)</p> <p>S o S o</p> <p>蘇 宋相奏情總覽</p> <p>搜造象儀增藏雜御通</p> <p>息機錄</p> <p>蘇悉地羯羅經三卷 唐維波迦羅譯 No. 893 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地羯羅經三卷・別本一 唐維波迦羅譯 No. 893 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地羯羅經三卷・別本二 唐維波迦羅譯 No. 893 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地羯羅經略疏七卷 日本圓仁撰 No. 2927 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地羯羅經供養法三卷 唐善無畏譯 No. 894(14・I・K)</p> <p>蘇悉地羯羅經供養法一卷・別本 唐善無畏譯 No. 894 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地經 No. 893</p> <p>蘇悉地經略疏 No. 2927</p> <p>蘇悉地經略疏一卷 No. 3164 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地供養法 No. 894</p> <p>蘇悉地供養法一卷 No. 2992</p> <p>蘇悉地手契圖一卷 No. 3165 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地對受記一卷 日本安然撰 No. 2992 (I・K・K)</p> <p>蘇悉地妙心大一卷 日本圓仁撰 No. 2987 (I・K・K)</p> <p>蘇婆呼童子請問經 No. 895</p> <p>蘇婆呼童子請問經三卷 唐維波迦羅譯 No. 895(14・I・K)</p> <p>蘇婆呼童子請問經一卷・別本 No. 895 (I・K・K)</p> <p>蘇婆呼律 No. 895A</p> <p>蘇婆呼童子請問經 No. 895</p> <p>宋高僧傳三十卷 宋贊寧等撰 No. 2061 (I・K・K)</p>	<p>宋傳 No. 2061</p> <p>相應相可經一卷 西晉法炬譯 No. 111 (I・K・K)</p> <p>相應解脫經 No. 678</p> <p>相應解脫經 No. 679</p> <p>相應解脫地持經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 678 (I・K・K)</p> <p>相應解脫如來所作隨順處一義經 No. 678</p> <p>相應解脫如來所作隨順處一義經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 678 (I・K・K)</p> <p>相應解脫一義經 No. 678</p> <p>相應法語一卷 日本真盛撰 No. 2420 (I・K・K)</p> <p>僧祇戒本 No. 1428</p> <p>僧祇大比丘戒本 No. 1428</p> <p>僧祇比丘戒本 No. 1427</p> <p>僧祇比丘戒本 No. 1426</p> <p>僧祇比丘尼戒本 No. 1427</p> <p>僧祇律 No. 1425</p> <p>僧伽和尙經 No. 2920</p> <p>僧伽和尙欲入涅槃說六度經一卷 No. 2920 (I・K・K)</p> <p>僧伽吒經四卷 元魏月婆首那譯 No. 423 (I・K・K)</p> <p>僧伽羅刹集經 No. 194</p> <p>僧伽羅刹所集經三卷 符秦僧伽跋摩譯 No. 194 (I・K・K)</p> <p>僧伽羅刹所集佛行經 No. 194</p> <p>僧伽羅刹三卷 唐懷素撰 No. 1809 (I・K・K)</p> <p>僧伽羅刹經 No. 749</p> <p>僧史略 No. 2126</p> <p>僧祐錄 No. 2145</p> <p>總持經一卷 唐不空譯 No. 902 (I・K・K)</p> <p>總持經一卷 唐不空譯 No. 902</p> <p>總持經 No. 276</p> <p>總持抄十卷 日本澄觀撰 No. 2412 (I・K・K)</p> <p>總持實光明經 No. 299</p>
---	--	--

曹山本寂師語錄 No. 1987A	雜阿毘曇毘婆沙 No. 1562	續高僧傳三十卷 唐道宣撰 No. 2063	續古今佛道諸術一卷 唐智昇撰 No. 2105
曹山本寂師語錄 No. 1987B	雜阿毘曇 No. 1434	續清涼傳三卷 宋張商英述 No. 2100	續大唐內典錄一卷 唐道宣撰 No. 2150
曹山三師錄 of Nos. 1986, 1987	雜集論 No. 1608	續大唐內典錄一卷 唐道宣撰 No. 2150	續貞元釋教錄一卷 南唐何安集 No. 2158
雙身大聖天菩薩修行秘密法儀軌 No. 1271	雜心論 No. 1562	續傳燈錄三十六卷 No. 2077	續法苑珠林三十卷 No. 2077
雙身毘舍夜迦法 No. 1266	雜藏經一卷 東晉法顯譯 No. 746	續命經一卷 No. 2889	續多耶致經一卷 吳支謙譯 No. 582
搜玄 No. 1732	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文二卷 日本親實撰 No. 2656
搜玄記 No. 1732	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造像功德經 No. 694	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造像量度經 No. 1419	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造像量度經解一卷 清工布查布羅解	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造像量度經補 清工布查布述 No. 1419B	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造塔延命功德經一卷 唐般若譯 No. 1028	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造塔功德經一卷 唐般若譯 No. 699	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造立形像經 No. 693	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
造立形像經補經一卷 失譯 No. 693	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
象頭經 No. 813	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
象頭經一卷 劉宋公摩訶多譯 No. 814	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
象頭經合經一卷 隋尼多流支譯 No. 466	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
象步經 No. 813	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
像法決疑經一卷 No. 2870	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
增一阿含經五十一卷 東晉僧伽提婆譯	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
增一阿含經 No. 125	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
增補經 No. 1372	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
增補經經尼經一卷 宋施護譯 No. 1372	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
增明記 No. 2861	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
藏山和尚語錄 No. 2550	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
雜阿含 No. 99	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
雜阿含經五十卷 一三六二經 劉宋求那跋陀羅譯	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
No. 99	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
雜阿含經一卷 一七七經 失譯 No. 101	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
雜阿毘曇經 No. 1562	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
雜阿毘曇心論十卷 尊者法救造 劉宋僧伽跋摩等	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
譯 No. 1552	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656
雜阿毘曇經 No. 1552	雜經集經 No. 206	續命經一卷 No. 2889	續寶像銘文一卷 異本 No. 2656

尊上經一卷 西晉三法護譯 No. 77 (一・八・C)
尊大威怒王念誦儀軌法品 No. 1179 (一・九・D)
尊那經一卷 宋法賢譯 No. 845 (一・十・D)
尊婆須蜜菩薩所集論十卷 尊婆須蜜造 符秦僧伽跋
澄等譯 No. 1649 (一・十・D)

タ Da

他多陀羅尼經一卷 對大代提第臘高澤
達探世歡澤檀撰斷
他化著賢念誦儀軌 No. 1122
多增道章經 No. 13
多聞天陀羅尼儀軌 No. 1246
多羅菩薩儀軌經 No. 1101
多羅菩薩念誦法 No. 1102
多羅瑜伽念誦法 No. 1102
多羅業記三卷 日本心覺撰 No. 2707 (一・十・C)
多聞心經 No. 1103A
陀羅尼句經 No. 1351
陀羅尼自在王菩薩經 北涼無著撰 No. 387(2) (一・十・D)
陀羅尼集經十二卷 唐阿地多羅多譯 No. 901 (一・十・C)
陀羅尼經十卷 失譯 No. 1836 (一・十・C)
陀羅尼門辯要記 No. 903
陀羅尼鉢經一卷 東晉安無蘭譯 No. 1352 (一・十・C)
陀羅尼鉢經 No. 1352
陀羅鉢經 No. 1352
陀羅鉢經 No. 88
陀羅鉢經 No. 88

太元明王六面八臂像(心覺本)一紙
No. 3111 (圖像・別紙・C)
太元明王六面八臂像一紙 No. 3112 (圖像・別紙・C)
太子制勝經一卷 西晉三法護譯 No. 343 (一・十・D)
太子須大摩經一卷 西秦張堅譯 No. 171 (一・十・C)
太子須達摩經 No. 171
太子瑞應本起經一卷 吳支康譯 No. 185 (一・十・D)
太子中本起經 No. 196
太子二十八宿經 No. 1301
太子辟難經 No. 586
太子慕魄經一卷 後漢安世高譯 No. 167 (一・十・C)
太子慕魄經一卷 西晉三法護譯 No. 168 (一・十・C)
太子慕魄經 No. 167
太子慕魄經 No. 168
太子率讀經 No. 2653
太子本起經 No. 196
太子本起瑞應經 No. 185
太子沐魄經 No. 167
太子沐魄經 No. 168
太子和休經一卷 失譯 No. 344 (一・十・C)
太子和護經 No. 2653
胎經 No. 384
胎金三密抄料簡 No. 2399
胎金曼荼羅圖一卷 日本慈惠集 No. 2938(圖像・別紙・C)
胎三密抄料簡 No. 2399
胎藏印圖一卷 No. 3167 (圖像・別紙・C)
胎藏緣起一卷 日本最澄撰 No. 2989 (圖像・別紙・C)
胎藏經 No. 562
胎藏界虛心記二卷 日本阿仁撰 No. 2385 (一・十・D)
胎藏界沙汰一卷 日本覺鑒撰 No. 2519 (一・十・D)
胎藏界三密經一卷 日本元記 No. 2472 (一・十・D)
胎藏界三密經一卷 日本元記 No. 2472 (一・十・D)
胎藏界四重曼荼羅略問答一卷 日本清遠撰 No. 2930
胎藏界生起一卷 日本覺超記 No. 2404 (一・十・D)
胎藏界曼荼羅復金剛界曼荼羅一卷 日本行實集

No. 2937 (圖像・別紙・C)
胎藏界曼荼羅一書 No. 3002 (圖像・別紙・C)
胎藏界大法對受記七卷 日本安然記 No. 2390(圖像・別紙・C)
胎藏界大曼荼羅一卷 No. 2939 (圖像・別紙・C)
胎藏界大曼荼羅一卷 No. 2941 (圖像・別紙・C)
胎藏界大曼荼羅一卷 No. 2943 (圖像・別紙・C)
胎藏界大曼荼羅圖一卷 No. 2943 (圖像・別紙・C)
胎藏界大曼荼羅圖復金剛界大曼荼羅圖一卷
No. 2938 (圖像・別紙・C)
胎藏界曼荼羅一紙 No. 2984 (圖像・別紙・C)
胎藏界曼荼羅 No. 2977 (圖像・別紙・C)
胎藏界曼荼羅現圖抄私記七卷 日本亮憲撰
No. 3004 (圖像・別紙・C)
胎藏界曼荼羅七十四問一卷 日本真寂撰
No. 2923 (圖像・別紙・C)
胎藏界略圖次第一卷 No. 2989 (圖像・別紙・C)
胎藏界略圖次第一卷 No. 3000 (圖像・別紙・C)
胎藏界略圖一卷 No. 2981 (圖像・別紙・C)
胎藏具支灌頂記 No. 2993
胎藏金剛教法名號一卷 唐義持撰 No. 864B (一・十・D)
胎藏金剛菩提心義略問答抄五卷 日本安然抄
No. 2987 (圖像・別紙・C)
胎藏三密記一卷 日本真興撰 No. 2927 (圖像・別紙・C)
胎藏三密抄五卷 日本覺超撰 No. 2938 (一・十・D)
胎藏諸尊種子復金剛界一卷 日本安然撰
No. 2990 (圖像・別紙・C)
胎藏生起 No. 2404
胎藏尊位最梵漢密號種子三昧耶形色手印等略記一卷
日本覺超撰 No. 2998 (圖像・別紙・C)
胎藏大曼荼羅圖一紙 No. 2954 (圖像・別紙・C)
胎藏圖像一卷 No. 2977 (圖像・別紙・C)
胎藏圖像上卷 No. 2979 (圖像・別紙・C)
胎藏圖曼荼羅抄 No. 3219
胎藏入理抄三卷 日本賴瑜記 No. 2534 (一・十・D)
胎藏梵字真圖一卷 No. 854 (一・十・D)
胎藏曼荼羅一紙 No. 2956 (圖像・別紙・C)

胎藏曼荼羅圖一卷 No. 3220 (圖像三・七三)	大威燈仙人問藏經 No. 834	大梵武庫 No. 1938B
胎藏要義一卷 日本定撰 No. 2928 (圖像三・三三)	大威德儀軌品 No. 1215	大圓禪師語錄 No. 1989
胎藏六觀音流頂一紙 No. 3249 (圖像三別紙六)	大威德金輪佛頂熾盛光如來消除一切災難陀羅尼經一卷 失譯 No. 934 (經・五・六)	大德和尚語錄 No. 2568
胎對受記 No. 2339	大威德清淨吉祥陀羅尼經 No. 963	大和尚奉爲平安版太上天皇版頂文一卷 日本空海撰 No. 2461 (大・一)
帝釋威密成就儀軌一卷 宋施護譯 No. 940 (一・二・三)	大威德陀羅尼經二十卷 隋闍那崛多等譯 No. 1341 (經・四・六)	大迦葉經一卷 No. 310
帝釋所問經一卷 宋法賢譯 No. 15 (一・四)	大威德萬愛法 No. 1219	大迦葉本經一卷 西晉竺法護譯 No. 498 (經・十・六)
帝釋心經 No. 249	大威德烏鵲摩訶藏經一卷 唐不空譯 No. 1225 (經・一・三)	大迦葉問大寶積經 No. 351
帝釋天像一紙 No. 3272 (圖像三別紙七)	大威怒烏鵲摩訶藏經 No. 1225	大迦葉問大寶積經 No. 352
帝釋般若波羅蜜多心經一卷 宋施護譯 No. 249 (一・二・三)	大威力烏鵲摩訶藏經三卷 唐阿闍梨譯 No. 1227 (經・一・三)	大迦葉問大寶積經五卷 宋施護譯 No. 352 (經・一・三)
蓮華三昧經 No. 640	大威經新雨聖法一卷 唐不空譯 No. 980 (經・五・二)	大覺禪師語錄三卷 日本關溪道隆語侍者圓顯等編 No. 352 (經・一・三)
對受記(胎藏) No. 2380	大雲經請雨品第六十四卷 北周闍那耶舍譯 No. 993 (經・五・六)	大覺錄 No. 2547
對受記(金剛) No. 2391	大雲請雨經 No. 989	大森林聖難摩訶羅尼經一卷 宋法天譯 No. 1392 (經・一・二)
對受記(蘇悉地) No. 2392	大雲請雨經 No. 982	大灌頂經 No. 1331
對法論 No. 1695	大雲無相經 No. 983	大灌頂神呪經 No. 1331
大阿育王經 No. 2043	大雲無想經第九 姚秦竺佛念譯 No. 388 (三・一・四)	大鑑清規一卷 日本清拙正澄撰 No. 2577 (經・一・二)
大阿闍梨聲明系圖一卷 No. 2718 (圖・五・五)	大雲密藏經 No. 387	大龜錄 No. 2569
大阿闍梨經二卷 宋王日休校料 No. 364 (經・三・三)	大雲輪請雨經一卷 唐不空譯 No. 989 (經・一・三)	大吉義神呪經四卷 元魏覺曜譯 No. 1335 (經・一・二)
大阿闍梨經 No. 362	大雲輪請雨經二卷 隋那連提耶舍譯 No. 981 (一・二・三)	大吉祥經一卷 No. 1381
大阿羅漢難提婆多羅所說法住記一卷 唐玄奘譯 No. 2030 (經・三・三)	大雲錄 No. 2563	大吉祥陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1381 (經・一・四)
大長經八卷 西晉竺法護譯 No. 386 (經・四・三)	大慈母經 No. 1998	大吉祥天女經 No. 1233
大愛陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1379 (經・一・四)	大慈母經一卷 新羅元曉撰 No. 1697 (經・一・六)	大吉祥天女十二名號經一卷 唐不空譯 No. 1253 (經・一・四)
大愛道尼經 No. 1478	大慈母經二卷 宋施護譯 No. 1698	大吉祥天女十二名號經一卷 唐不空譯 No. 1252 (經・一・四)
大愛道般泥洹經一卷 西晉白法祖譯 No. 141 (一・二・三)	大慈母經三卷 隋闍那崛多等譯 No. 1699	大吉祥天女十二名號經一卷 別本 唐不空譯 No. 1252 (經・一・四)
大愛道般泥洹經 No. 144	大慈母經四卷 宋施護譯 No. 1699	大魚事經 東晉竺法無蘭譯 No. 216 (經・一・四)
大愛道比丘尼經一卷 失譯 No. 1478 (經・一・四)	大慈母經五卷 宋施護譯 No. 1699	大教王經 No. 874
大安般守意經一卷 後漢安世高譯 No. 602 (一・二・三)	大慈母經六卷 宋施護譯 No. 1699	大教王經 No. 865
大意經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 177 (經・一・四)	大慈母經七卷 宋施護譯 No. 1699	大般若抄法解一卷 No. 2440 (經・一・四)
大意行海經 No. 177	大慈母經八卷 宋施護譯 No. 1699	
大威儀請問一卷 No. 2884 (經・一・四)	大慈母經九卷 宋施護譯 No. 1699	
大威燈光仙人問經 No. 834	大慈母經十卷 宋施護譯 No. 1699	
大威燈光仙人問疑經一卷 隋闍那崛多等譯 No. 834 (經・一・四)	大慈母經十一卷 宋施護譯 No. 1699	

407

No. 319	大乘阿毘達磨集論七卷 無著菩薩造 唐玄奘譯	(一・二〇)	大乘顯識經二卷 唐地婆訶羅譯 No. 347	(二・一六)	大乘章珍論一卷 清辯菩薩造 唐玄奘譯	(四〇・六)															
No. 1605	大乘阿毘達磨集論十六卷 安慧菩薩論 唐玄奘譯	(二・六)	大乘玄問答十二卷 日本珍海抄 No. 2303	(四〇・六)	No. 1578	大乘聖吉祥持世陀羅尼經一卷 宋法天譯	(四〇・六)														
No. 1606	大乘一切法相支論二卷 日本基辨撰 唐玄奘譯	(二・六)	大乘五蘊論一卷 隋吉藏撰 No. 1853	(四・一)	No. 1164	大乘聖吉祥持世陀羅尼經一卷 宋法天譯	(四〇・六)														
No. 2316	大乘緣生論一卷 勝楞迦造 日本基辨撰	(二・二)	大乘五蘊論一卷 世親菩薩造 唐玄奘譯	(四・一)	大乘聖無量壽決定光明王如來陀羅尼經一卷 宋法天譯	(四〇・六)	大乘聖無量壽決定光明王如來陀羅尼經一卷 宋法天譯	(四〇・六)													
No. 1653	大乘緣生論一卷 勝楞迦造 唐不空譯	(二・二)	大乘廣五蘊論一卷 安慧菩薩造 唐地婆訶羅譯	(四・一)	大乘成業論一卷 世親菩薩造 唐玄奘譯	(四・一)	大乘成業論一卷 世親菩薩造 唐玄奘譯	(四・一)													
大乘圓戒顯正論一卷 日本宗覺編 No. 2360	(三・四)	大乘廣百論釋論十卷 聖天菩薩本護法菩薩釋 唐玄奘譯 No. 1571	(四・一)	大乘淨土讚一卷 No. 2838	(三・二)	大乘隨轉宣說諸法經二卷 宋紹德等譯	(三・二)	大乘隨轉宣說諸法經二卷 宋紹德等譯	(三・二)												
大乘伽耶山頂經一卷 唐菩提流志譯	(三・四)	大乘金剛般若波羅蜜經修持行分一卷 唐菩提流志譯	(四・一)	No. 632	(三・二)	大乘普賢變化文殊師利問法經一卷 宋天息災譯	(三・二)	大乘普賢變化文殊師利問法經一卷 宋天息災譯	(三・二)												
No. 497	大乘戒經一卷 宋施護譯 No. 1497	(三・四)	大乘三聚儀禮經一卷 隋闍那多共衆多等譯	(四・一)	No. 472	大乘造像功德經一卷 唐提雲般若譯 No. 694	(三・二)	大乘造像功德經一卷 唐提雲般若譯 No. 694	(三・二)												
大乘開心顯解脫論 No. 2835	(三・四)	大乘三聚儀禮經一卷 隋闍那多共衆多等譯	(四・一)	大乘大義章 No. 1858	大乘大義章 No. 1858	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)												
大乘開心顯性頓悟真宗論一卷 No. 2835	(三・二)	大乘三聚儀禮經一卷 隋闍那多共衆多等譯	(四・一)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	No. 387(16)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)											
大乘經想曼拏羅淨諸惡趣經二卷 宋法賢譯	(三・四)	大乘四法經一卷 唐地婆訶羅譯 No. 1712	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)										
No. 339	大乘起信論一卷 馬鳴菩薩造 梁眞諦譯	(三・四)	大乘四法經一卷 唐實叉難陀譯 No. 1714	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)									
No. 1693	大乘起信論一卷 馬鳴菩薩造 梁眞諦譯	(三・四)	大乘四法經釋一卷 No. 1535	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)									
大乘起信論二卷 馬鳴菩薩造 唐實叉難陀譯	(三・四)	大乘四法經釋一卷 No. 1535	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)								
No. 1695	大乘起信論義記五卷 唐法藏撰 No. 1846	(三・四)	大乘四法經釋一卷 No. 2784	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)							
大乘起信論義記別記一卷 唐法藏撰	(三・四)	大乘四法經釋一卷 No. 2784	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)						
No. 1847	大乘起信論義記別記一卷 唐法藏撰	(三・四)	大乘四法經釋一卷 No. 2785	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)					
大乘起信論義記四卷 隋慧遠撰 No. 1843	(三・四)	大乘四法經釋一卷 No. 2785	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)				
大乘起信論廣釋卷第三第四第五 唐慧曉撰	(三・四)	大乘四法經釋一卷 No. 2785	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)				
No. 2814	大乘起信論疏 No. 1846	(三・四)	大乘止觀法門四卷 陳慧思說 No. 1924	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)			
大乘起信論內義略探記一卷 新羅太賢作	(三・四)	大乘止觀法門四卷 陳慧思說 No. 1924	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)		
No. 1849	大乘起信論別記一卷 新羅元曉撰 No. 1845	(三・四)	大乘實義經 No. 839	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	
大乘起信論略述一卷 唐慧曉撰 No. 2813	(三・四)	大乘實義經 No. 839	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)
大乘起信論略述一卷 明智旭述 No. 1850	(三・四)	大乘實義經 No. 839	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)
大乘義章二十六卷 隋慧遠撰 No. 1851	(三・四)	大乘實義經 No. 839	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)
大乘經義要義一卷 No. 2817	(三・四)	大乘實義經 No. 839	(三・四)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)	大乘大集經大集須彌藏經二卷 高齊那連提耶舍譯	(三・二)

大乘入諸佛境界智光明莊嚴經五卷 宋法護等譯

No. 359 (三・五)

大乘入道次第一卷 唐智周撰 No. 1864 (四・四)

大乘入道次第開決一卷 唐慧廣撰 No. 2820 (四・三)

大乘入楞伽經七卷 唐實叉難陀譯 No. 672 (四・六)

大乘入楞伽經註 No. 1791

大乘日子王所問經一卷 宋法天譯 No. 333 (三・六)

大乘發有論一卷 龍樹菩薩造 宋施護譯

No. 1574 (四・四)

大乘八大變華嚴經一卷 宋法賢譯

No. 1168A (四・六)

大乘悲分陀利經八卷 失譯 No. 138 (四・四)

大乘百福莊嚴經一卷 唐地婆訶羅再譯

No. 862 (四・四)

大乘百福莊嚴經一卷 唐地婆訶羅譯 No. 661 (四・四)

大乘百法明門論一卷 天親菩薩造 唐玄奘譯

No. 1614 (三・八)

大乘百法明門論開宗義記一卷 唐慧琳撰

No. 2810 (四・四)

大乘百法明門論開宗義記序釋一卷 No. 2811 (四・四)

大乘百法明門論開宗義決一卷 唐慧琳撰

No. 2812 (四・四)

大乘百法明門論解二卷 唐魏基註并明普泰增修

No. 1836 (四・四)

大乘百法明門論疏二卷 唐大業光撰 No. 1837 (四・四)

大乘百法明門論略錄一卷 No. 1614

大乘不思議神通境界經三卷 宋施護譯

No. 843 (三・五)

大乘通照光明藏無字法門經一卷 唐地婆訶羅譯

No. 830 (四・四)

大乘菩薩藏正法經四十卷 宋法護等譯

No. 316 (二・六)

大乘方廣總持經一卷 隋毘尼多流支譯

No. 275 (四・五)

大乘方廣曼殊室利菩薩摩訶本教觀曼德迦忿怒正真言

No. 276 (四・五)

大威德儀軌品一卷 No. 1215 (三・六)

大乘方等華嚴經一卷 後漢安世高譯 No. 346 (三・六)

大乘方便經三卷 東晉竺維提譯 No. 310 (三・五)

大乘方便經一卷 No. 345

大乘法苑珠林章七卷 唐魏基撰 No. 1861 (四・四)

大乘法苑珠林章義疏 No. 2817

大乘法苑珠林章獅子吼鈔二十二卷 日本基辨撰

No. 2823 (四・五)

大乘法界無差別論一卷 堅慧菩薩造 唐提婆般若等

譯 No. 1636 (四・四)

大乘法界無差別論一卷 堅慧菩薩造 唐提婆般若等

No. 1637 (四・四)

大乘法界無差別論一卷 唐法藏撰 No. 1638 (四・四)

大乘法相研神章五卷 日本護命撰 No. 2309 (四・四)

大乘寶雲經七卷 梁曼陀羅仙共僧伽婆羅譯

No. 669 (四・四)

大乘寶雲經 No. 829

大乘寶月童子問法經一卷 宋施護譯 No. 43 (四・四)

大乘寶雲經十卷 宋法護等譯 No. 1635 (四・四)

大乘北宗論一卷 唐慧光撰 No. 2836 (四・四)

大乘本生心地觀經八卷 唐般若譯 No. 159 (四・四)

大乘密嚴經三卷 唐地婆訶羅譯 No. 681 (四・四)

大乘密嚴經三卷 唐不空譯 No. 682 (四・四)

大乘無量壽經一卷 唐法成譯 No. 936 (四・四)

大乘無量壽莊嚴經三卷 宋法賢譯 No. 383 (四・四)

大乘瑜伽金剛性海曼殊室利千臂千鉢大教王經十卷

唐不空譯 No. 1177A (四・四)

大乘唯識論一卷 天親菩薩造 陳真諦譯

No. 1569 (四・四)

大乘要略一卷 No. 2822 (四・四)

大乘理趣六波羅蜜多經十卷 唐般若譯

No. 2821 (四・四)

大乘經文字音光明藏經一卷 唐地婆訶羅譯

No. 829 (四・四)

大乘楞伽經唯識論 No. 1588

大乘流轉諸有經一卷 唐義淨譯 No. 577 (四・四)

大乘六情懺悔一卷 新羅元曉撰 No. 1908 (四・三)

大淨法門品經 No. 817

大淨法門經一卷 西晉竺法護譯 No. 817 (四・四)

大淨法門品上金光首女所問海首寶藏所開化經 No. 817

大丈夫論二卷 提婆菩薩造 北涼道泰譯

No. 1571 (四・四)

大心要形像一紙 No. 3266 (四・四)

大神變會 唐菩提流志譯 No. 310 (四・四)

大隨求陀羅尼勸註一卷 日本明覺撰

No. 2242 (四・四)

大隨求即得大陀羅尼明王懺悔法一卷

No. 1156A (四・四)

大隨求八印 No. 1156

大智度論 No. 345

大智度略三卷 宋贊寧撰 No. 1126 (四・四)

大智度論經 No. 1470

大智度經 No. 541

大陀羅尼末法中一字心呪經一卷 唐實思惟撰

No. 936 (四・四)

大智悲光三昧經 No. 285

大智度論經 No. 1609

大智度論一百卷 龍樹菩薩造 後秦鳩摩羅什譯

No. 1509 (四・四)

大通師範錄六卷 日本愚中周及諸持者某甲編

No. 2863 (四・四)

大通方廣經 No. 2871

大通方廣懺悔滅罪莊嚴成佛經三卷 No. 2871 (四・四)

大唐製圖一卷 No. 3192 (四・四)

大唐故三藏玄奘法師行狀一卷 唐真詳撰

No. 2052 (四・四)

大唐故大德僧司空大辨正廣智不空三藏行狀一卷 唐

趙道撰 No. 2056 (四・四)

- 大唐西域記十一卷 唐玄奘譯唐撰撰
No. 2087 (三・六六)
- 大唐西域求法高僧傳二卷 唐義淨撰 No. 2088 (四・一)
大唐兼經并義 No. 2128
- 大唐青龍寺三朝供奉大德行狀一卷 No. 2087 (四〇・五〇)
大唐大慈恩寺三藏法師傳十卷 唐慧立本・產錄集
No. 2083 (四〇・五〇)
- 大唐貞元續開元釋教錄三卷 唐圓照集
No. 2155 (四〇・六〇)
- 大唐內典錄十卷 唐道宣撰 No. 2149 (四〇・三三)
- 大德國師諸錄三卷 日本宗榮妙超諸侍者性智等編
No. 2586 (四・六二)
- 大道地經 No. 697
- 大日經 No. 848
- 大日經開題一卷 日本空海撰 No. 2211 (天・一)
- 大日經開題一卷・異本一 No. 2211 (天・一)
- 大日經開題一卷・異本二 No. 2211 (天・一)
- 大日經開題一卷・異本四 No. 2211 (天・一)
- 大日經開題一卷・異本五 No. 2211 (天・一)
- 大日經開題一卷・異本六 No. 2211 (天・一)
- 大日經教主義義 No. 9455
- 大日經教主義一卷 日本覺寂撰 No. 2457 (三・五三)
- 大日經教主本地加持分別一卷 日本覺寂撰
No. 2152 (三・五三)
- 大日經口之疏鈔 No. 2218
- 大日經供養儀式 No. 859
- 大日經供養次第法疏私記八卷 日本有範撰
No. 2220 (三・五三)
- 大日經供養持誦不同七卷 日本安然撰
No. 2394 (三・五三)
- 大日經護摩壇樣(石山寺本)一卷 日本屋澤
No. 3130 (圖像・四六)
- 大日經護摩壇樣(高山寺本)一卷 No. 3132 (圖像・四六)
- 大日經指點 No. 2712
- 大日經主異義事一卷 日本有快記 No. 2455 (三・五三)
- 大日經十二大神像一卷 No. 3130 (圖像・四六)
- 大日經住心品疏私記十六卷 日本齊運撰
No. 2215 (天・六六)
- 大日經住心品疏私記二十卷 日本覺寂撰
No. 2319 (四〇・三三)
- 大日經疏 No. 1736
- 大日經疏演樂鈔六十卷 日本覺寂撰 No. 2216 (五・一)
- 大日經疏私記 No. 2215
- 大日經疏指心鈔十六卷 日本賴珍撰
No. 2317 (天・五三)
- 大日經疏鈔八十五卷 日本有快撰 No. 2318 (四〇・一)
- 大日經疏鈔印鈔八十卷 日本有範記 No. 2213 (天・五)
- 大日經疏鈔印鈔口傳十卷 日本有範撰
No. 2214 (天・五三)
- 大日經心日 No. 2212
- 大日經持誦次第儀軌一卷 No. 850 (四・六二)
- 大日經略開題一卷・異本一 No. 2211 (天・四)
- 大日經略略 No. 2212
- 大日經略攝念誦隨行法一卷 唐不空譯
No. 857 (四・六二)
- 大日經略念誦法 No. 857
- 大日金輪一紙 No. 3028 (圖像・別紙三)
- 大日金輪一幅 No. 3228 (圖像・別紙三)
- 大日如來印一卷 No. 864 (四・六二)
- 大涅槃經義記卷第廿四 No. 2764B (四・六二)
- 大般舟三昧經 No. 418
- 大般若經 No. 2923
- 大般若波羅蜜多經六百卷 唐玄奘譯
No. 2220 (三・五三)
- 大般若波羅蜜多經般若理趣分述讀一卷 唐觀基撰
No. 1695 (三・五三)
- 大般泥洹經六卷 東晉法顯譯 No. 376 (四・六二)
- 大般泥洹經 No. 6
- 大般泥洹經 No. 378
- 大般涅槃經三卷 東晉法顯譯 No. 7 (四・六二)
- 大般涅槃經四十卷 北涼曇無讖譯 No. 374 (四・六二)
- 大般涅槃經三十六卷 宋慧嚴等依泥洹經加之
No. 375 (四・六二)
- 大般涅槃經義記十卷 隋慧遠述 No. 1764 (四・六二)
- 大般涅槃經玄義二卷 隋灌頂撰 No. 1765 (四・六二)
- 大般涅槃經後分一卷 唐若那跋陀羅譯
No. 377 (四・六二)
- 大般涅槃經後譯茶毘分 No. 377
- 大般涅槃經集解七十一卷 梁寶亮等集
No. 1763 (四・六二)
- 大般涅槃經疏三十三卷 隋灌頂撰 No. 1767 (天・四)
- 大般涅槃經論 No. 1627
- 大華沙洲釋門教法和尙洪亮修功德記一卷
No. 2862 (四・六二)
- 大悲啓請一卷 No. 2843 (四・六二)
- 大悲經五卷 高齊那連提耶舍譯 No. 380 (四・六二)
- 大悲空智金剛大教王儀軌經五卷 宋法護譯
No. 892 (四・六二)
- 大悲心陀羅尼修行金誦略儀一卷 唐不空譯
No. 1066 (四・六二)
- 大悲心陀羅尼略儀 No. 1066
- 大悲總持經 No. 1060
- 大悲胎藏 No. 851
- 大悲胎藏三昧耶曼荼羅圖一卷 No. 2879 (圖像・三三)
- 大悲胎藏三昧耶曼荼羅圖一卷 No. 2980 (圖像・三三)
- 大悲胎藏三昧耶曼荼羅圖一卷
No. 2983 (圖像・別紙五)
- 大悲胎藏持誦不同記 No. 2894
- 大悲胎藏大曼荼羅(仁和寺版) No. 2848 (圖像・六二)
- 大悲胎藏大曼荼羅(長谷寺版)一紙
No. 2949 (圖像・別紙)
- 大悲胎藏大曼荼羅(石山寺版)一紙
No. 2950 (圖像・別紙)
- 大悲胎藏大曼荼羅一紙 No. 2851 (圖像・別紙)

大悲胎藏大曼荼羅(高野山勸學院版)一紙

No. 2882 [圖像・別紙四]

大悲胎藏生曼荼羅第三重轉迴轉及諸大明種子
符號名位不同二卷 日本安然撰

No. 2891 [圖像・三・五]

大悲胎藏普通大曼荼羅中諸種子標幟形相聖位諸說
不同記十卷 日本眞寂撰 No. 2892 [圖像・一・二]

大悲胎藏曼荼羅說現圖所傳決明抄(未完) 日本隆譽
撰 No. 2893 [圖像・二・六]

大悲胎藏曼荼羅聖位并梵號密號種子亦名胎藏圖曼荼
羅抄一卷 No. 3219 [圖像・二・六]

大悲分陀利經 No. 158

大祕密王曼荼羅 No. 889

大比丘三千威儀二卷 後漢安世高譯

No. 1470 [圖・二・二]

大比丘三千威儀經 No. 1470

大毘婆沙 No. 1545

大毘婆沙論 No. 1545

大毘婆沙經 No. 848

大毘婆沙經阿闍梨實智品中阿闍梨住阿字眼門一
卷 唐惟顯述 No. 863 [圖・二・二]

大毘婆沙經供養次第法疏一卷 唐不可見撰

No. 1787 [圖・二・二]

大毘婆沙經廣大樂儀軌三卷 唐普無畏撰

No. 851 [圖・二・二]

大毘婆沙經指歸一卷 日本圓珍撰 No. 2212(天・三)

大毘婆沙成就論 No. 853

大毘婆沙成就經心目一卷 No. 2212附 [天・三]

大毘婆沙成就佛經二十卷 唐一行記

No. 1726 [圖・三・五]

大毘婆沙成就佛神變加持經略示七支念誦隨行法一卷
唐不空譯 No. 886 [圖・三・五]

大毘婆沙成就佛神變加持經蓮華胎藏悲生曼荼羅廣大
成就儀軌二卷・別本 No. 882 [圖・三・五]

大毘婆沙成就佛神變加持經蓮華胎藏悲生曼荼羅廣大
成就儀軌供養方便會一卷 唐法全撰

No. 882 [圖・三・五]

大毘婆沙成就佛神變加持經蓮華胎藏普提幢標幟普通真
言藏廣大成就論三卷 唐法全撰 No. 883(天・四)

大毘婆沙成就佛神變加持經蓮華胎藏普提幢標幟普通
真言藏廣大成就論解一卷 唐一行記

No. 981 [圖・三・五]

大毘婆沙佛說要略念誦經一卷 唐普提金剛譯

No. 849 [圖・三・五]

大毘婆沙略要選法門五支念誦法一卷

No. 868 [圖・三・五]

大白傘蓋總持陀羅尼經一卷 元眞智等譯

No. 977 [圖・三・五]

大白傘蓋佛母續讚狀禮祝偈 No. 977附 [圖・三・五]

大白傘蓋法 No. 977 [圖・三・五]

大寶賢經 No. 1367

大寶賢陀羅尼經一卷 失譯 No. 1367 [圖・三・五]

大佛頂經 No. 945

大佛頂經略題一卷 日本空海撰 No. 945 [圖・三・五]

大佛頂廣樂陀羅尼經五卷 No. 946 [圖・三・五]

大佛頂首楞嚴經 No. 946

大佛頂陀羅尼 No. 944

大佛頂陀羅尼經注 No. 2235

大佛頂如來放光悉怛多般怛囉大神力都攝大威德記最勝金剛三昧呪
法 No. 947 [圖・三・五]

大佛頂如來放光大神力都攝大威德記最勝金剛三昧呪
法 No. 947

大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經十卷
唐剎密帝譯 No. 945 [圖・三・五]

大佛頂別行法 No. 947 [圖・三・五]

大佛頂無畏廣蓮華廣聚光明佛頂一切如來心中秘密藏
陀羅尼經 No. 940

大佛略儀一卷 No. 2841 [圖・三・五]

大忿怒金剛童子念誦供養儀軌 No. 1924

大忿怒金剛童子念誦法 No. 1922

大辯形正經一卷 No. 2893 [圖・三・五]

大菩薩藏經二十卷 唐玄奘譯 No. 310(12) [圖・三・五]

大方廣圓覺修多羅了義經一卷 唐佛陀多撰

No. 832 [圖・三・五]

大方廣圓覺修多羅了義經略疏註四卷 唐宗密撰

No. 1785 [圖・三・五]

大方廣華嚴十惡品經一卷 No. 2875 [圖・三・五]

大方廣三戒經三卷 北涼曇無讖譯 No. 311 [圖・三・五]

大方廣師子吼經一卷 唐地婆訶羅撰

No. 838 [圖・三・五]

大方廣十輪經八卷 失譯 No. 410 [圖・三・五]

大方廣華嚴巧方便經四卷 宋法護譯 No. 346 [圖・三・五]

大方廣總持經 No. 276

大方廣總持寶光明經五卷 宋法天譯 No. 289(10・八)

大方廣入如來智德不思議經一卷 唐實叉難陀譯

No. 804 [圖・三・五]

大方廣如來藏經一卷 唐不空譯 No. 887 [圖・三・五]

大方廣如來秘密藏經二卷 失譯 No. 821 [圖・三・五]

大方廣如來不思議境界經一卷 實叉難陀譯

No. 301 [圖・三・五]

大方廣寶髻所說經一卷 唐實叉難陀譯

No. 288 [圖・三・五]

大正新編大藏經書目總索引(多大)

四三

大正

大正

大正

大正

大正

大正

大正

大正

大正

大正

大方廣佛華嚴經六十卷 東晉佛跋致陀羅譯

No. 278 (七・三五)

大方廣佛華嚴經八十卷 唐實叉難陀譯

No. 279 (一〇・一)

大方廣佛華嚴經四十卷 唐般若譯 No. 283 (一〇・KK)

大方廣佛華嚴經感應傳一卷 唐惠英撰胡南貞纂

No. 284 (一・三三)

大方廣佛華嚴經顯行觀門骨目二卷 唐湛然撰

No. 1742 (一六・四六)

大方廣佛華嚴經金師子章註一卷 唐法藏撰・宋承遠註 No. 1861 (一六・KK)

大方廣佛花嚴經修慈分一卷 唐提婆般若等譯

No. 306 (一〇・KK)

大方廣佛華嚴經疏六十卷 唐澄觀撰

No. 1733 (一六・四〇)

大方廣佛華嚴經疏疏義沙九十卷 唐澄觀述

No. 1736 (一六・一)

大方廣佛華嚴經搜玄分齊通智方軌十卷 唐智儼述

No. 1732 (一六・三三)

大方廣佛華嚴經中卷大意略叙一卷 唐李通玄述

No. 1740 (一六・四〇)

大方廣佛華嚴經入不思議解脫境界普賢行願品 No. 283

大方廣佛華嚴經入法界品一卷 唐地婆訶羅譯

No. 285 (一〇・KK)

大方廣佛華嚴經入法界品四十二字觀門一卷 唐不空譯

No. 1019 (一六・一)

大方廣佛花嚴經入法界品頌證毘盧遮那法身子輪喻伽

儀軌一卷 No. 1020 (一六・KK)

大方廣佛華嚴經不思議佛境界分二卷 唐提雲般若譯

No. 300 (一〇・KK)

大方廣佛華嚴經普賢行願品 No. 283

大方廣佛華嚴經普賢菩薩行願王品一卷

No. 2808 (一六・四六)

大方廣普賢菩薩所說經 No. 283

大方廣菩薩十地經一卷 元魏吉迦夜譯

No. 306 (一〇・KK)

大方廣普賢菩薩經中文殊師利根本一字陀羅尼經一卷

唐實思惟譯 No. 1161 (一〇・KK)

大方廣普賢菩薩文殊師利根本儀軌經二十卷宋天息災譯

No. 1191 (一〇・KK)

大方廣普賢地經 No. 308

大方廣寶鏡經三卷 劉宋末那跋陀羅譯

No. 462 (一六・KK)

大方廣變殊室利經一卷 唐不空譯 No. 1101 (一〇・KK)

大方廣變殊室利經觀自在多羅菩薩儀軌經 No. 1101

大方廣變殊室利經觀自在菩薩授記經 No. 1101

大方廣變殊室利經真菩薩華嚴本教誨闍曼德迦慈王

真言阿毘達磨迦儀軌品一卷 No. 1216 (一六・KK)

大方廣未曾有經普巧方便品一卷 宋施護譯

No. 844 (一六・KK)

大方等修多羅王經一卷 後魏菩提流支譯

No. 515 (一六・KK)

大方等修多羅經 No. 575

大方等十輪經 No. 411

大方等善住意天子所問經四卷 隋建康笈多譯

No. 310 (38) (一六・KK)

大方等陀羅尼經四卷 北涼法柔譯 No. 1333 (一六・KK)

大方等大雲經 No. 382

大方等大雲經請雨品第六十四卷 北周闍那耶舍譯

No. 382 (一六・KK)

大方等大雲請雨經 No. 992

大方等大集經六十卷 隋附就合 No. 397 (一六・KK)

大方等大集經廣護分五卷 隋闍那耶舍譯

No. 416 (一六・KK)

大方等大集經普薩念佛三昧分十卷 隋達磨笈多譯

No. 415 (一六・KK)

大方等大集十歲經十卷 高齊那連提耶舍譯

No. 381 (15) (一六・KK)

大方等大集寶護經 No. 416

大方等大集普薩念佛三昧經 No. 415

大方等頂王經一卷 西晉法護譯 No. 677 (一六・KK)

大方等目藏經 No. 386 (14)

大方等如來藏經一卷 東晉佛跋致陀羅譯

No. 686 (一六・KK)

大方等無想大雲經 No. 387

大方等無想經六卷 北涼曇無讖譯 No. 387 (一六・KK)

大方便佛報恩經七卷 失譯 No. 158 (一六・KK)

大法鼓經二卷 劉宋末那跋陀羅譯 No. 270 (一六・KK)

大法炬陀羅尼經二十卷 隋闍那耶舍譯

No. 1340 (一六・KK)

大法眼文益禪師語錄 No. 1891

大寶廣博樓閣經 No. 1005A

大寶廣博樓閣普住祕密陀羅尼經三卷 唐不空譯

No. 1005A (一六・KK)

大寶積經百十卷 唐菩提流支譯并合 No. 310 (1・1)

大寶積經 No. 350

大寶積經論四卷 後魏菩提流支譯 No. 1523 (一六・KK)

大品經 No. 223

大品般若經 No. 223

大品遊意一卷 隋古藏撰 No. 1696 (一六・KK)

大摩里支菩薩經七卷 宋天息災譯 No. 1257 (一六・KK)

大曼荼羅十七尊經 No. 1004

大名目一卷 日本顯智撰 No. 2671 (一六・KK)

大明經 No. 225

大明呪經 No. 250

大明度經六卷 吳支謙譯 No. 225 (一六・KK)

大明度無極經 No. 225

大妙經 No. 965

大妙金剛經 No. 965

大妙金剛大甘露軍等利焰熾盛佛頂經一卷 唐建康

兩那譯 No. 965 (一六・KK)

大明高僧傳八卷 明如惺撰 No. 2062 (一〇・KK)

大明太宗文皇帝御製觀音經 No. 1055 (一〇・KK)

大無量壽經 No. 360

大目乾連變文 No. 2858

大目乾連異聞教母變文并圖一卷 No. 2858 (金・三・P)

大藥叉女歡喜母并愛子成就法一卷 唐不空譯

No. 1260 (金・三・C)

大藥叉女并愛子法 No. 1260

大勇菩薩分別業報略集 No. 723

大藥軌 No. 1119

大藥經顯義三卷 日本清遠撰 No. 2239 (金・三・P)

大藥金剛經般若理趣經 No. 1003

大藥金剛薩埵儀軌 No. 1119

大藥金剛薩埵修行成就儀軌一卷 唐不空譯

No. 1119 (金・三・C)

大藥金剛不空真寶三昧耶經般若波羅蜜多理趣品

No. 243

大藥金剛不空真寶三昧耶經般若波羅蜜多理趣品

題 No. 2236

大藥金剛不空真寶三昧耶經一卷 唐不空譯

No. 243 (金・三・C)

大藥金剛不空真寶三昧耶經般若波羅蜜多理趣經一卷

唐不空譯

No. 1003 (金・三・P)

大藥金剛供養法 No. 1231

大藥金剛修行悉地成就及供養法一卷

No. 1231 (金・三・C)

大藥金剛持陀羅尼經一卷 No. 1230 (金・三・P)

大藥金剛陀羅尼經 No. 1230

大藥經六卷 西晉法立共法炬譯 No. 23 (金・三・P)

代宗朝開司空大辨正廣智三藏和上製制第六卷 唐圖

照集 No. 2120 (金・三・C)

提婆傳 No. 2048

提婆菩薩傳佛經中外道小乘涅槃論一卷 提婆菩薩

後提婆菩薩傳支譯 No. 1640 (金・三・C)

提婆菩薩傳一卷 提婆菩薩摩訶什譯 No. 2048 (金・三・C)

提婆菩薩傳佛經中外道小乘四宗論一卷 提婆菩薩

第一義法勝經一卷 元魏瞿曇般若流支譯

No. 833 (金・三・C)

醍醐三寶院灌頂堂圖一紙 No. 3193 (圖像・三・C)

醍醐寺三寶院并通智院灌頂具繪樣十尺等一卷

No. 3194 (圖像・三・C)

醍醐本請尊圖像(東安本)一卷 No. 3015 (圖像・三・C)

醍醐本太元明王圖像一卷 No. 3117 (圖像・三・C)

醍醐本國像前兩法感曼荼羅等一卷

No. 3013 (圖像・三・C)

醍醐本國像佛眼等一卷 No. 3012 (圖像・三・C)

醍醐本國像馬頭等一卷 No. 3014 (圖像・三・C)

醍醐本不動明王圖像一卷 No. 3087 (圖像・三・C)

醍醐本藥師十二神將圖一卷 No. 3121 (圖像・三・C)

高維口訣一卷 日本真清撰 No. 2466 (大・三・C)

淨妙十卷 日本覺成記守覺親王輯 No. 2468 (大・三・C)

建摩多羅經一卷 東晉佛陀跋陀羅譯

No. 618 (金・三・C)

探玄記 No. 1733

探玄記 No. 1733

恒明多羅心經 No. 1108B

數真抄一卷 No. 2861 (金・三・C)

數律文一卷 日本覺光玄撰 No. 2866 (金・三・C)

漳州高山靈祐禪師語錄一卷 明游鳳閣信邪撰之編

No. 1989 (金・三・C)

道經 No. 2008

懷特陀羅尼經 No. 1339

懷特陀羅尼經一卷 東晉慧嚴撰

No. 1391 (金・三・C)

懷特陀羅尼經神呪經 No. 1391

懷特陀羅尼經神呪經 No. 1391

斷經師傳心法要 No. 2012A

斷經師傳心法要 No. 1508

斷經師傳心法要 No. 1508

斷經師傳心法要 No. 1508

Chi Ji

治智地生持持底中忠

註注帖頂超調長題摩

竹動儀

治重經一卷 失譯 No. 56 (金・三・C)

治承記一卷 日本勝賢撰 No. 2467 (大・三・C)

治身經 No. 796

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

治身經法 No. 620

地藏菩薩經 No. 839	〔廿・四六〕	中阿含經六十卷 東晉慧覺僧伽提婆譯	〔二一・四〕	法心經一卷 No. 2747	〔廿・四六〕
地藏菩薩經一卷 No. 2909	〔廿・四六〕	No. 29	〔一・四二〕	注道法相宗章疏一卷 日本藏後撰 No. 2181〔廿・四六〕	〔廿・四六〕
地藏菩薩經十卷一卷 No. 2930	〔廿・四六〕	中阿含泥犁經 No. 86	〔一・四二〕	注大乘入楞伽經十卷 宋寶臣述 No. 1791〔廿・四六〕	〔廿・四六〕
地藏菩薩經一卷 No. 11593	〔一〇・四六〕	中院流四度口傳四卷 日本有快撰 No. 2604〔大・六五〕	〔一・四二〕	注大佛頂首一卷 日本南忠懷 No. 2234〔廿・四六〕	〔廿・四六〕
地藏菩薩本願經一卷 唐實叉難陀譯 No. 412〔大・六五〕	〔一〇・四六〕	中院流事一卷 日本有快口成雄記 No. 2605〔大・六五〕	〔一・四二〕	注維摩經十卷 後秦僧肇撰 No. 1775	〔廿・四六〕
地藏菩薩本願經一卷 No. 412	〔一〇・四六〕	中院流大事開寄一卷 日本有快口成雄記	〔一・四二〕	帖決 No. 2409	〔廿・四六〕
地藏菩薩本願經一卷 No. 3061	〔一〇・四六〕	No. 2606	〔一・四二〕	頂王經 No. 477	〔廿・四六〕
地藏本門法身讚 No. 413	〔一〇・四六〕	中陰經二卷 姚秦三佛念經 No. 385	〔二一・四六〕	頂王經 No. 478	〔廿・四六〕
地天儀軌 No. 1286	〔一〇・四六〕	中觀論 No. 1564	〔二一・四六〕	頂生王因緣經六卷 宋施護等譯 No. 165	〔廿・四六〕
空國大道心願集法一卷 No. 1158A	〔一〇・四六〕	中觀論二十品別釋一卷 日本快意撰	〔二一・四六〕	頂生王經 No. 39	〔廿・四六〕
摩提經 No. 1325	〔二一・四六〕	No. 2256	〔二一・四六〕	頂生王經 No. 185	〔廿・四六〕
持句神呪經一卷 吳支謙譯 No. 1351	〔二一・四六〕	中觀論十卷 隋吉藏撰 No. 1824	〔二一・四六〕	頂生王故事經一卷 西晉法炬譯 No. 39	〔廿・四六〕
持齋經 No. 87	〔二一・四六〕	中觀論品釋 No. 2256	〔二一・四六〕	頂輪王大覺菩薩頂戴軌一卷 唐經弘集	〔廿・四六〕
持心經 No. 585	〔二一・四六〕	中天竺舍衛國祇洹寺圖經一卷 唐道宣撰	〔二一・四六〕	No. 959	〔廿・四六〕
持心居士八城人經 No. 585	〔二一・四六〕	No. 1899	〔二一・四六〕	超勝仙人護摩經火法一卷 No. 3162	〔廿・四六〕
持心梵天經 No. 585	〔二一・四六〕	中邊頌 No. 1601	〔二一・四六〕	超日明經 No. 638	〔廿・四六〕
持心梵天所問經四卷 西晉竺法護譯 No. 585〔大・四六〕	〔二一・四六〕	中邊分別論二卷 天親菩薩造 陳真諦譯	〔二一・四六〕	超日明三昧經二卷 西晉承遠譯 No. 638〔大・四六〕	〔廿・四六〕
持世經四卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 462	〔二一・四六〕	No. 1569	〔二一・四六〕	調定曼荼羅圖一卷 No. 2992	〔廿・四六〕
持世經 No. 1162	〔二一・四六〕	中邊頌 No. 1600	〔二一・四六〕	調定曼荼羅圖 附真書一卷 No. 2993	〔廿・四六〕
持世陀羅尼經一卷 唐玄奘譯 No. 1162	〔二一・四六〕	中本起經三卷 後漢曇果共康孟詳譯 No. 196〔大・四六〕	〔二一・四六〕	總施比丘經 No. 504	〔廿・四六〕
持人經 No. 431	〔二一・四六〕	中論四卷 龍樹菩薩造梵志首目釋 姚秦鳩摩羅什譯	〔二一・四六〕	長阿含經二十一卷 後秦佛陀耶舍共竺佛念譯	〔二一・四六〕
持人菩薩所問經 No. 431	〔二一・四六〕	No. 1564	〔二一・四六〕	No. 1	〔二一・四六〕
持明藏尊那儀軌經 No. 1169	〔二一・四六〕	中論疏記八卷 日本澄懷撰 No. 2255	〔二一・四六〕	長阿含十報法經二卷 後漢安世高譯 No. 13〔大・四六〕	〔二一・四六〕
持明藏八大總持王經一卷 宋施護譯	〔二一・四六〕	中論疏 No. 1624	〔二一・四六〕	長安品 No. 226	〔二一・四六〕
No. 1370	〔二一・四六〕	忠心經一卷 東晉竺曇無蘭譯 No. 743	〔二一・四六〕	長安品經 No. 226	〔二一・四六〕
持明藏瑜伽大教算那菩薩大明成就儀軌經四卷 宋法	〔二一・四六〕	忠心正行經 No. 743	〔二一・四六〕	長者威施所問菩薩修行經 No. 330	〔二一・四六〕
寶經 No. 1169	〔二一・四六〕	註華嚴經法界觀門頌一卷 宋本嵩述・徐湛註	〔二一・四六〕	長者威施三昧經 No. 635	〔二一・四六〕
底哩三昧耶經 No. 1200	〔二一・四六〕	No. 1885	〔二一・四六〕	長者威施三昧經 No. 635	〔二一・四六〕
底哩三昧耶不動使者念誦品 No. 1200	〔二一・四六〕	註華嚴法界觀門一卷 唐宗密注 No. 1964	〔二一・四六〕	長者威施三昧經 No. 635	〔二一・四六〕
底哩三昧耶不動尊威怒王使者念誦法一卷 唐不空譯	〔二一・四六〕	註四十二章經一卷 宋真宗皇帝註 No. 1794〔大・四六〕	〔二一・四六〕	長者威施三昧經 No. 635	〔二一・四六〕
No. 1200	〔二一・四六〕	註無量壽經三卷 日本最澄撰 No. 2193	〔二一・四六〕	長者威施三昧經 No. 635	〔二一・四六〕
底哩三昧耶不動尊聖者念誦秘密法三卷 唐不空譯	〔二一・四六〕	註三十頌一卷 日本貞慶撰 No. 2268	〔二一・四六〕	長者威施三昧經 No. 635	〔二一・四六〕
	〔二一・四六〕	注勝鬘經 No. 2763	〔二一・四六〕	長者威施三昧經 No. 635	〔二一・四六〕

長者子煩惱三處經 No. 525

長者子六通出家經一卷 劉宋慧簡譯 No. 134 (二六三)

長者修行經 No. 330

長者淨地所問經 No. 330

長者施報經一卷 宋法天譯 No. 74 (一六〇)

長者制經 No. 527

長者女善提婆師子吼了義經一卷 失譯

No. 389 (四・五〇)

長者辯意經 No. 544

長者法志華經一卷 失譯 No. 572 (四・四〇)

長者天惱三處經 No. 525

長者天惱二處經 No. 525

長者金光明經會式一卷 日本最澄撰

No. 2364 (四・五〇)

長者仁王般若經會式一卷 日本最澄撰

No. 2365 (四・五〇)

長者法華經先分發願文 No. 2363

長者王經一卷 失譯 No. 161 (四・四〇)

長者疏 No. 1799

長者梵志請問經一卷 唐義淨譯 No. 584 (四・四〇)

長者錄 No. 2034

長者論一卷 後秦僧肇作 No. 1858 (四・四〇)

長者論三卷 唐元康撰 No. 1859 (四・四〇)

長者論新疏三卷 元文才述 No. 1860 (四・四〇)

竹林經一卷 日本道欽願撰 No. 2630 (四・四〇)

勸修百丈清規十卷 元德輝重編 No. 2025 (四・四〇)

勸勵用心一卷 日本道欽願撰 No. 2635 (四・四〇)

廣州臨濟護國禪師新錄一卷 唐義慈撰

No. 1965 (四・四〇)

〇 Tsu 〇 Zu

國通

國像(久廣本)一卷 No. 3016 (四・四〇)

國像抄十卷 No. 3006 (四・四〇)

國像集一卷 日本興然集 No. 3020 (四・四〇)

國像法華經法觀音應化身像一卷 No. 3059 (四・四〇)

追記一卷 日本守覺親王撰 No. 2694 (四・四〇)

通幻觀師防漫錄一卷 日本通幻夜靈門人普濟編

No. 2692 (四・四〇)

通載 No. 2038

通受比丘優悔兩寺不同記一卷 日本源然述

No. 2355 (四・四〇)

通別二受問答抄 No. 2354

通別二受要略 No. 2354

通略記 No. 2339

〇 Te 〇 De

弟子學有二三經 No. 767

弟子死復生經一卷 劉宋沮渠京聲譯

No. 826 (四・四〇)

貞元華嚴經音義一卷 日本喜海撰

No. 2263 (四・四〇)

貞元新定釋教目錄三十卷 唐圓照撰

No. 2157 (四・四〇)

貞元錄 No. 2157

貞應抄三卷 日本道範撰 No. 2247 (四・四〇)

微義和尚語錄一卷 日本微義義中語遠保興編

No. 2567 (四・四〇)

微選集 No. 2609

微選譯本顯念佛集二卷 日本辨阿彌光撰

No. 2609 (四・四〇)

微城泥裂經一卷 東晉竺曇無蘭譯 No. 92 (四・四〇)

微城泥裂經 No. 43

天王太子降魔經一卷 失譯 No. 586 (四・四〇)

天公經一卷 No. 2676 (四・四〇)

天請問經一卷 唐玄奘譯 No. 582 (四・四〇)

天請問經疏一卷 No. 2786 (四・四〇)

天親傳 No. 2039

天身說阿育王贊經一卷 失譯 No. 2044 (四・四〇)

天台國宗四教五時四名目二卷 No. 2375 (四・四〇)

天台九祖傳一卷 宋士衡編 No. 2069 (四・四〇)

天台山記一卷 唐徐鉉府撰 No. 2098 (四・四〇)

天台四教儀一卷 高麗諸觀錄 No. 1831 (四・四〇)

天台宗章疏一卷 日本玄日錄 No. 2178 (四・四〇)

天台真言二宗同異章一卷 日本觀賢撰

No. 2372 (四・四〇)

天台智者大師禪品禮讚文一卷 宋遵式述

No. 1946 (四・四〇)

天台智者大師禪門口訣一卷 隋智顗說

No. 1919 (四・四〇)

天台智者大師別傳 No. 2050

天台傳南岳心要抄 No. 2371

天台傳佛心印記一卷 元懷則述 No. 1938 (四・四〇)

天台八教大意一卷 隋灌頂撰 No. 1930 (四・四〇)

天台分門圖一卷 No. 2324 (四・四〇)

天台菩薩戒疏三卷 唐明藏撰 No. 1812 (四・四〇)

天台法華宗義集一卷 日本義真撰 No. 2366 (四・四〇)

天地記經 No. 1644

天地八陽神呪經一卷 No. 2387 (四・四〇)

天童山景德寺如淨禪師語錄一卷 宋義遠編

No. 20023 (四・四〇)

天童正覺禪師廣錄九卷 No. 2001

天童如淨禪師語錄 No. 2002A

天童如淨禪師語錄 No. 2002B

天師圖像一卷 No. 3139 (四・四〇)

添品法華經 No. 284

添品妙法蓮華經七卷 隋闍那多共發多譯

No. 284 (四・四〇)

轉有經一卷 元續佛陀多譯 No. 576 (四・四〇)

轉經行道圖往生淨土法事讚一卷 唐釋尊集記

No. 1979 (四・四〇)

轉論論一卷 陳真諦譯 No. 1687 (四・四〇)

轉女身經一卷 劉宋慧嚴重多譯 No. 564 (四・四〇)

得道梯橙錫杖經一卷
失譯
卷之四

00:51.00 是事天哉

難易二道血脈圖論一卷 日本道教顯意記

No. 2632.....	(C+P+K)	No. 1643.....	(H+P)	入法界經 No. 365	
難經 No. 637		尼羯磨三卷 唐懷素集 No. 1810	(H+P+K)	入法界性經 No. 365	
難國王經 No. 129		尼陀那目得迦 No. 1522		入法界體性經一卷 隋闍那崛多譯 No. 355.....(H+P+K)	
難提轉經一卷 西晉法炬譯 No. 113.....(H+K)		西谷名目 No. 2775		入法界品四十二字觀 No. 1019	
難長者經 No. 557		日光菩薩月光菩薩陀羅尼一卷 No. 1160.....(H+K)		入無分別經 No. 604	
難備計過曜天說支輪經一卷 宋法賢譯		日向記 No. 2700		入無分別法門經一卷 宋施護譯 No. 654.....(H+K)	
No. 1312.....(H+K)		日興記 No. 2689		入無量門陀羅尼經 No. 1343	
難報經 No. 684		日子王所問經 No. 353		入楞伽經十卷 元魏菩提留支譯 No. 671.....(H+K)	
難龍王經 No. 697		日珠鈔 No. 2247		入楞伽心玄義一卷 唐法藏撰 No. 1790.....(H+K)	
		日藏經 No. 38(14)		乳光經 No. 809	
二 Ni		日難長者經 No. 537		乳光佛經一卷 西晉竺法護譯 No. 809.....(H+K)	
二 尼 西 日 入 乳 女 如 達		日本國承和五年入唐求法目錄一卷 日本圓仁撰		女院御書二卷 日本證空撰 No. 2624.....(H+K)	
人 仁 忍		No. 2165.....(H+K)		如意心陀羅尼經 No. 1081	
界圖曼荼羅一卷 No. 2940.....(圖像+K)		日本比丘因珍入唐求法目錄一卷 日本圓珍撰		如意寶珠金輪呪王經 No. 961	
十一種禮讚經 No. 1108		No. 2172.....(H+K)		如意寶珠轉輪秘密現身成佛金輪呪王經一卷 唐不空譯 No. 961.....(H+K)	
十五三昧起經 No. 2724		日密分 北涼曇無讖譯 No. 387(13).....(H+K)		如意寶總持王經一卷 宋施護譯 No. 1404.....(H+K)	
十五三昧式 No. 2723		入阿毘達磨論一卷 唐玄奘譯		如意摩尼經 No. 1403	
十五菩薩像(唐本) No. 3058		No. 1534.....(H+K)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
二十頌論 No. 1576		入一切佛境智略盧遮那藏經 No. 674		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
二十八宿經 No. 1301		入全剛門定意經 No. 635		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
二十八宿圖像一卷 No. 3161.....(圖像+K)		入出二門偈頌一卷 日本風鸞作 No. 2649.....(H+K)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
二十八部衆形像一卷 No. 3122.....(圖像+K)		入諸佛境界莊嚴經 No. 359		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
二十八部衆并十一神將圖一卷 No. 3123.....(圖像+K)		入正理論 No. 1630		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
二十八部衆經 No. 2243		入定不定印經一卷 唐義淨譯 No. 636.....(H+K)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
十唯識頌經 No. 1591		入真言門作如實見講演法華略義一卷 日本圓珍撰		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
十唯識述記 No. 1834		No. 2192.....(H+K)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
十唯識頌經 No. 1691		入胎藏會 No. 310(14)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
十唯識論略釋論 No. 1691		入大乘論二卷 摩訶衍譯 北涼道泰等譯		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
一卷鈔一卷 日本良福撰 No. 2314.....(H+K)		No. 1634.....(H+K)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
十唯識經 No. 525		入唐新求法目錄一卷 日本圓仁撰 No. 2167(H+K)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
十諸義三卷 隋吉藏撰 No. 1854.....(H+K)		入道次第 No. 1804		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
十輪圖德抄 No. 2832		入道次第開決 No. 2823		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
尼拘陀梵志經三卷 宋施護譯 No. 11.....(H+K)		入如來智德經 No. 304		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
尼乾子問無我義經一卷 馬鳴菩薩集 宋日稱等譯		入如來智德不可思議經 No. 304		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	
		入布薩堂說偈文等一卷 No. 2852.....(H+K)		如意摩尼陀羅尼經一卷 宋施護譯 No. 1403 (H+K)	

如實論反質難品一卷 陳真諦譯 No. 1633 (三・五)
 如淨和尙辭錄二卷 宋文素編 No. 2002A (四・三)
 如說修行抄一卷 日本日蓮撰 No. 2097 (四・六)
 如法經現修作法一卷 日本宗快撰 No. 2730 (四・六)
 如來教勝王經 No. 515
 如來與顯經四卷 西晉竺法護譯 No. 291 (四・五)
 如來在舍衛城演說淨莊嚴經一卷
 No. 2877 (四・三)
 如來師子吼經一卷 元魏佛陀扇多譯 No. 836 (四・八)
 如來示教勝軍王經一卷 唐玄奘譯 No. 515 (四・六)
 如來自誓三昧經 No. 623
 如來所說示現衆生經 No. 530
 如來所說清淨調伏經 No. 1490
 如來莊嚴智慧光明入一切佛境界經二卷 元魏摩流支譯 No. 357 (三・四)
 如來莊嚴佛境界經 No. 367
 如來成道經一卷 No. 2890 (四・四)
 如來心經 No. 1025
 如來普巧呪經 No. 1334
 如來藏經 No. 666
 如來藏經 No. 667
 如來藏經 No. 1627
 如來大哀經 No. 398
 如來大辨邪正蓋深密藏經 No. 2893
 如來智印經一卷 失譯 No. 633 (四・四)
 如來獨證自覺三昧經一卷 西晉竺法護譯
 No. 623 (四・四)
 如來二種迴向文一卷 日本親實撰 No. 2655 (四・四)
 如來入一切佛境界經 No. 257
 如來祕密藏經 No. 821
 如來祕密大乘經 No. 312
 如來不思議境界經 No. 301
 如來不思議祕密大乘經二十卷 宋法護譯
 No. 312 (二・五)
 如來方便巧呪經 No. 1334

如來方便善巧呪經一卷 隋闍那維多譯

No. 1334

(三・五)

如來滅後五百歲始觀心本尊抄 No. 2882

如理論 No. 1576

通塔功德經 No. 700

人仙經一卷 宋法護譯 No. 9

人天眼目六卷 宋智昭集 No. 2096

人本欲生經一卷 後漢安世高譯 No. 14

人本欲生經註一卷 東晉道安撰 No. 1693

仁王經 No. 245

仁王經開題一卷 日本空海撰 No. 2200

仁王經五方曼荼羅五紙 No. 3231

仁王經曼荼羅一紙 No. 3233

仁王經曼荼羅一紙 No. 3040

仁王經疏六卷 唐圓測撰 No. 1708

仁王經疏一卷 No. 2745

仁王經念誦法 No. 985

仁王經法一卷(覺願撰) No. 3021

仁王經曼荼羅一紙 No. 3039

仁王護國般若懺悔 No. 984

仁王護國般若經疏五卷 隋智顗說・灌頂記
 No. 1705 (四・四)

仁王護國般若若波羅蜜經 No. 245

仁王護國般若若波羅蜜經一卷 唐不空譯
 No. 246 (四・四)

仁王護國般若若波羅蜜經開題 No. 2209

仁王護國般若若波羅蜜多經疏七卷 唐良寶述
 No. 1708 (四・四)

仁王護國般若若波羅蜜經神寶記四卷 宋善月述
 No. 1706 (四・四)

仁王護國般若若波羅蜜多經陀羅尼念誦儀軌一卷 唐不
 空譯 No. 994 (四・四)

仁王護國般若若波羅蜜多經道場念誦儀軌 No. 994

仁王陀羅尼經 No. 996

仁王壇場一紙 No. 3834 (四・四)

仁王長壽會式 No. 2864

仁王念誦儀軌 No. 994

仁王念誦法 No. 995

仁王般若經 No. 945

仁王般若經會式 No. 2865

仁王般若經疏六卷 隋吉藏撰 No. 1707

仁王般若經疏卷第一 No. 1744

仁王般若經疏卷第二 No. 1744

仁王般若經疏卷第三 No. 1744

仁王般若經疏卷第四 No. 1744

仁王般若經疏卷第五 No. 1744

仁王般若經疏卷第六 No. 1744

仁王般若經疏卷第七 No. 1744

仁王般若經疏卷第八 No. 1744

仁王般若經疏卷第九 No. 1744

仁王般若經疏卷第十 No. 1744

仁王般若經疏卷第十一 No. 1744

仁王般若經疏卷第十二 No. 1744

仁王般若經疏卷第十三 No. 1744

仁王般若經疏卷第十四 No. 1744

仁王般若經疏卷第十五 No. 1744

仁王般若經疏卷第十六 No. 1744

仁王般若經疏卷第十七 No. 1744

仁王般若經疏卷第十八 No. 1744

仁王般若經疏卷第十九 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十一 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十二 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十三 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十四 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十五 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十六 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十七 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十八 No. 1744

仁王般若經疏卷第二十九 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十一 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十二 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十三 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十四 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十五 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十六 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十七 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十八 No. 1744

仁王般若經疏卷第三十九 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十一 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十二 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十三 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十四 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十五 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十六 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十七 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十八 No. 1744

仁王般若經疏卷第四十九 No. 1744

仁王般若經疏卷第五十 No. 1744

仁王般若經疏卷第五十一 No. 1744

涅槃文義發源機要四卷 宋智圓述 No. 1788 (〔六・四七〕)	波斯匿王太后胡摩士全身經一卷 西晉法炬譯 No. 152 (〔二・四四〕)	八吉祥呪經 No. 427
涅槃講次 No. 2731(1)	波羅提木叉僧祇戒本 No. 1426 (〔二・四四〕)	八教大意 No. 1630
涅槃宗要一卷 新羅元曉撰 No. 1789 (〔六・四七〕)	破石論 No. 1574	八家祕錄 No. 2176
涅槃論一卷 婆伽婆豆作 元魏達磨菩提譯 No. 1527 (〔六・四七〕)	破一切心論 No. 325	八師經一卷 吳支謙譯 No. 381 (〔二・四四〕)
念誦結護法普通諸部一卷 唐金剛智述 No. 304 (〔六・四七〕)	破外道四宗論 No. 1639	八字文殊軌 No. 1184
金佛經二卷 唐道鏡・善道共集 No. 1986 (〔六・四七〕)	破外道小乘四宗論 No. 1639	八識規矩補註一卷 明普泰補註 No. 1865 (〔四・四四〕)
金佛三昧經 No. 414	破外道小乘涅槃論 No. 1640	八識義章研習抄三卷 日本珍海記 No. 2305 (〔四・四四〕)
金佛三昧寶王論三卷 唐飛錫撰 No. 1987 (〔六・四七〕)	破外道涅槃論 No. 1640	八種長養功德經一卷 宋法護等譯 No. 1498(〔二・四四〕)
金佛三昧法論一卷 日本眞盛撰 No. 2421 (〔六・四七〕)	破色心論 No. 1588	八正道經一卷 後漢安世高譯 No. 112 (〔二・四四〕)
金佛直指 No. 1974	破邪論二卷 唐法琳撰 No. 2109 (〔二・四四〕)	八關經 No. 115
然燈經 No. 702	破取著不壞假名論 No. 1515	八總持王經 No. 1570
能	破地獄軌 No. 906	八大人覺經一卷 後漢安世高譯 No. 779 (〔六・四四〕)
能顯中邊慧日論四卷 唐慧沼撰 No. 1863 (〔四・四四〕)	破魔陀羅尼經 No. 1014	八大菩薩經一卷 宋法賢譯 No. 490 (〔二・四四〕)
能除一切眼疾陀羅尼經 No. 1324	馬頭等國像 No. 3014	八大菩薩像八幅 No. 3067 (〔四・四四〕)
能淨一切眼疾陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1324 (〔二・四四〕)	婆抄 No. 1545	八大菩薩像卷經一卷 唐不空譯 No. 1167 (〔四・四四〕)
能斷金剛經 No. 239	婆須蜜經 No. 1549	八大聖尊經 No. 1168A
能斷金剛般若波羅蜜多經一卷 唐義淨譯 No. 1513	婆須蜜所集論 No. 1549	八大明王圖像一卷 日本宗實撰 No. 3086(圖像・一)
能斷金剛般若波羅蜜多經論頌一卷 無著菩薩造 唐義淨譯 No. 1514 (〔四・四四〕)	婆伽婆豆法師傳一卷 陳眞諦譯 No. 2049 (〔四・四四〕)	八大明王圖像(良廣本)一卷 No. 3087 (〔四・四四〕)
能斷金剛般若波羅蜜多經論三卷 無著菩薩造 世親菩薩譯 唐義淨譯 No. 1513 (〔四・四四〕)	婆羅門子命終受念經 No. 91	八大藥塔梵讚一卷 西天成日王製 宋法賢譯 No. 1684 (〔四・四四〕)
能滅衆罪于轉陀羅尼經 No. 1034	婆羅門子命終受念不離經一卷 後漢安世高譯 No. 91 (〔四・四四〕)	八大藥塔名號經一卷 宋法賢譯 No. 1685 (〔四・四四〕)
ハ Hg ヲ Ba	婆羅門避死經一卷 後漢安世高譯 No. 131 (〔四・四四〕)	八大藥塔名號經一卷 宋法賢譯 No. 1685 (〔四・四四〕)
波破馬婆囉ノ字貝陪ハ鉢	舞日羅狀觀私記 No. 2232	八部佛名經一卷 元魏覺慧般若流支譯 No. 429 (〔四・四四〕)
鉢技殿般揭幡香鑽高	字經 No. 790	八佛名經 No. 429
波斯教殘經一卷 No. 2141H (〔四・四四〕)	字抄經一卷 吳支謙譯 No. 790 (〔四・四四〕)	八佛名號經一卷 隋闍那崛多譯 No. 431 (〔四・四四〕)
波斯匿王太后經 No. 122	貝多樹下思惟十二因緣經一卷 吳支謙譯 No. 719 (〔四・四四〕)	八名菩薩經一卷 隋闍那崛多譯 No. 1365 (〔四・四四〕)
	陪囉囉轉輪觀思供軌經 No. 1242	八名菩薩經一卷 No. 1168B (〔四・四四〕)
	八關經一卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 89 (〔二・四四〕)	八名菩薩經一卷 No. 1365
	八吉祥經 No. 427	八名菩薩經一卷 唐玄奘譯 No. 1365 (〔四・四四〕)
	八吉祥經一卷 梁僧伽婆羅譯 No. 430 (〔二・四四〕)	八無取有取經一卷 唐義淨譯 No. 756 (〔四・四四〕)
	八吉祥神呪經一卷 吳支謙譯 No. 427 (〔二・四四〕)	八陽經 No. 428
		八陽神呪經一卷 西晉三法護譯 No. 428 (〔四・四四〕)
		鉢闍那除障經 No. 1384

鉢蘭那輪囉哩大陀羅尼經一卷 宋法賢譯

No. 1384..... (三・六)

拔一切業障根本得生淨土神呪一卷 劉宋求那跋陀羅

重譯 No. 368..... (三・四)

拔苦難陀羅尼經 No. 1395

拔濟苦難經 No. 1395

拔濟苦難陀羅尼經一卷 唐玄奘譯 No. 1395 (三・四)

拔除罪障陀羅尼經一卷 唐義淨譯 No. 1395 (三・四)

拔除和尙誹謗 No. 2558

拔除安公古典經 No. 419

拔除苦難經一卷 失譯 No. 419..... (三・四)

跋陀劫三昧經 No. 425

跋陀神呪經 No. 1578A

跋陀菩薩經 No. 419

般舟三昧經一卷 後漢支婁迦讖譯 No. 417 (三・八)

般舟三昧經三卷 後漢支婁迦讖譯 No. 418 (三・八)

般舟贊 No. 1881

般泥洹經一卷 失譯 No. 6..... (三・五)

般泥洹後漢譯經一卷 西晉竺法護譯 No. 391 (三・五)

般泥洹後四聲讚經 No. 391

般泥洹時大迦葉赴佛經 No. 393

般若守隨十六菩薩王形體一卷 唐金剛智譯

No. 1293..... (三・六)

般若心經 No. 251

般若心經述義一卷 日本智光撰 No. 2202..... (三・七)

般若心經疏義一卷 日本空海撰 No. 2203A..... (三・七)

般若心經疏義開門訣三卷 日本海通撰

No. 2204..... (三・七)

般若心經疏義略註一卷 日本覺鑒記

No. 2203B..... (三・七)

般若心經略疏疏珠記一卷 宋師會述

No. 1713..... (三・七)

般若多心經 No. 251

般若燈論 No. 1566

般若燈論十五卷 偈本龍樹菩薩・釋論分別明菩薩。

唐波羅蜜多經 No. 1566..... (三・八)

般若道行經 No. 224

般若道行品經 No. 224

般若波羅蜜多心經一卷 唐玄奘譯 No. 251..... (三・八)

般若波羅蜜多心經一卷 唐般若共利智等譯

No. 253..... (三・八)

般若波羅蜜多心經一卷 唐智惠輪譯 No. 254..... (三・八)

般若波羅蜜多心經一卷 唐法成譯 No. 255..... (三・八)

般若波羅蜜多心經源流述一卷 No. 2746..... (三・八)

般若波羅蜜多心經贊一卷 唐圓測撰

No. 1711..... (三・八)

般若波羅蜜多心經註解一卷 明宗海如起同註

No. 1714..... (三・八)

般若波羅蜜多心經曲贊一卷 唐義基撰

No. 1710..... (三・八)

般若波羅蜜多心經略疏一卷 唐法藏述

No. 1712..... (三・八)

般若波羅蜜多理趣經大樂不空三昧真金剛薩婆菩薩

等一十七聖大樂菩薩義述一卷 唐不空譯

No. 1004..... (三・八)

播般義結使波金剛念誦經一卷 No. 1232..... (三・八)

播王經 No. 933

普大慈神呪一卷 No. 1063..... (三・八)

鑲字義一卷 日本覺鑒撰 No. 2513..... (三・八)

萬松老人評唱天童覺和尚頌古從容庵錄六卷 宋正覺

頌古・元行秀評唱 No. 2004..... (三・八)

U Hi U Bi

秘非悲被醫避槍比昆

秘轉筆 秘百白脾水表

平游廟負寶頻

秘開闢口訣 No. 2204

秘略略註 No. 2203

秘宗教相鈔十卷 日本真覺撰 No. 2441..... (三・九)

秘鈔十八卷 日本勝賢記・守覺親王撰

No. 2469..... (三・九)

秘鈔問答二十一卷 日本賴瑜撰 No. 2636..... (三・九)

秘藏記二卷 No. 2921..... (三・九)

秘藏經 No. 821

秘藏金寶集 No. 2485

秘藏金寶鈔十卷 日本實運撰 No. 2485..... (三・九)

秘藏寶鑑三卷 日本空海撰 No. 2426..... (三・九)

秘藏因緣管絃相成義二卷 日本法住記

No. 2541..... (三・九)

秘藏寶印心經 No. 1023

秘密三昧經 No. 883

秘密三昧大教王經四卷 宋施護譯

No. 883..... (三・九)

秘密三昧耶佛成儀一卷 日本空海撰

No. 2463..... (三・九)

秘密莊嚴傳法灌頂異義一卷 日本覺鑒撰

No. 2516..... (三・九)

秘密莊嚴不二義章一卷 日本覺鑒撰 No. 2524 (三・九)

秘密普門經 No. 1138

秘密相經三卷 宋施護等譯 No. 884..... (三・九)

秘密大教王經 No. 885

秘密大乘經 No. 312

秘密壇都法大阿闍梨常念誦生起一卷 No. 2405 (三・九)

秘密念誦儀軌 No. 1132

秘密八名經 No. 1365

秘密八名陀羅尼經 宋法賢譯 No. 1366..... (三・九)

秘密蓮華經十住心論十卷 日本空海撰

No. 2425..... (三・九)

秘密蓮華經品圖章分私記二卷 日本果實撰

No. 2946..... (三・九)

秘密蓮華經品圖章分附圖一卷 日本果實撰

No. 2947..... (三・九)

秘密名義儀軌 No. 886

秘要鈔 No. 2241

秘錄 2176

非時經 No. 1794	毘沙門天像一軸 No. 3128	(圖像・別紙)	神婆沙論十四卷 陀婆尼撰 符案僧伽跋澄譯 No. 1547	(圖・四)
悲華經十卷 北涼曇無讖譯 No. 157	毘沙門別行儀軌 No. 1260		神摩斯經一卷 闍婆末那跋陀羅譯 No. 90	(圖・四)
悲分陀利經 No. 158	毘奈耶 No. 1442		筆則記 No. 1848	(圖・四)
被甲莊嚴會 唐菩提流志譯 No. 310(7)	毘奈耶安居事 No. 1445		慈覺迦尸迦十法經一卷 宋法天譯 No. 1480	(圖・五)
賢勝王經 No. 422	毘奈耶羯磨那衣事 No. 1449		慈覺五法經一卷 宋法天譯 No. 1479	(圖・五)
賢勝經一卷 唐義淨譯 No. 217	毘奈耶經一卷 No. 898	(圖・五)	慈覺修學略法 No. 1905	(圖・五)
遊矩經 No. 131	毘奈耶頌 No. 1459		慈覺尼戒經 No. 1455	
僧尼口訣一卷 日本實相撰 No. 2465	毘奈耶出家事 No. 1444		慈覺尼毘奈耶 No. 1443	
僧尼雜記 No. 2467	毘奈耶隨意事 No. 1446		百一羯磨法 No. 1438	
比丘師經 No. 392	毘奈耶雜事 No. 1451		百緣經 No. 200	
比丘聽經 No. 504	毘奈耶尼陀那目得迦羅所 No. 1456		百句囉囉經 No. 209	
比丘聽經一卷 東晉慧無蘭譯 No. 504	毘奈耶破僧事 No. 1450		百句囉囉集經 No. 209	
比丘尼僧伽律戒經 No. 1427	毘奈耶皮革事 No. 1447		百字論 No. 1572	
比丘尼僧伽律戒經提本又戒經 No. 1427	毘奈耶樂事 No. 1448		百字論一卷 提婆菩薩造 後魏菩提流支譯 No. 1572	(圖・四)
比丘尼大戒 No. 1427	毘那夜迦誡那鉢底瑜伽悉地品祕要一卷 唐舍光記 No. 1273	(圖・四)	百丈清規 No. 2025	
比丘尼傳四卷 梁寶唱撰 No. 3003	毘那夜迦法 No. 2266		百千印經 No. 1369	
比丘尼被髮提本又僧祇戒本 No. 1427	毘尼心一卷 No. 2792	(圖・五)	百千印陀羅尼經一卷 唐實叉難陀譯 No. 1369	(圖・五)
比丘尼避女惡名欲自殺經一卷 西晉法炬譯 No. 503	毘尼方廣經 No. 1489		百千印陀羅尼經一卷 別本 唐實叉難陀譯 No. 1369	(圖・五)
毘俱胝一百八名經 No. 1114	毘尼母經八卷 失譯 No. 1463	(圖・五)	百千印陀羅尼經一卷 別本 唐實叉難陀譯 No. 1369	(圖・五)
毘俱胝菩薩一百八名經一卷 宋法天譯 No. 1114	毘尼母論 No. 1463		百千頌大集經地藏菩薩請問法身讚一卷 唐不空譯 No. 413	(圖・五)
毘沙門儀軌一卷 唐不空譯 No. 1247	毘婆沙論 No. 1549		百寶經 No. 209	
毘沙門隨求法 No. 1247	毘婆尸佛經一卷 宋法天譯 No. 3	(圖・五)	百福莊嚴相經 No. 662	
毘沙門天王經一卷 唐不空譯 No. 1244	毘婆娑問經二卷 元魏羅公般若流支譯 No. 354	(圖・五)	百福相經 No. 661	
毘沙門天王經一卷 宋法天譯 No. 1245	毘婆娑又天王像一幅 No. 3133	(圖・五)	百佛名經一卷 毘那迦提耶舍譯 No. 444	(圖・五)
毘沙門天王隨軍護法儀軌 No. 1247	毘盧遮那五字真言修習儀軌一卷 唐不空譯 No. 861	(圖・五)	百法明論論義 No. 1836	
毘沙門天王隨軍護法真言 No. 1248	毘盧遮那三摩地法 No. 878		百法明論論義 No. 1837	
毘沙門天王二十八使者圖像一卷 No. 3131	鼻奈耶十卷 姚秦竺佛跋摩譯 No. 1464	(圖・五)	百法明論論義 No. 1838	
毘沙門天王曼荼羅私記一卷 No. 3130	鼻奈耶經 No. 1464		百法論 No. 1614	
毘沙門天王像一卷 No. 3133	鼻奈耶律 No. 1464			
毘沙門天經 No. 1245	神婆沙阿毘曇論 No. 1547			
毘沙門天像(唐本) No. 3129				
毘沙門天像(紙) No. 3271				

(圖像・別紙)

(圖像・別紙)

(圖・四)

(圖・四)

(圖・四)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

(圖・五)

百喻經四卷 僧伽斯那撰 隋齊求那羅地譯
No. 208 (四・五)

百論二卷 提婆著薩婆・婆羅門士譯 姚秦鳩摩羅什譯
No. 1589 (四・六)

百論疏三卷 隋吉藏撰 No. 1827 (四・六)

白衣金輪緣起經 No. 10 (四・七)

白衣金輪一婆羅門緣起經三卷 宋鳩摩羅什譯
No. 10 (四・七)

白救度佛母讚一卷 清阿旺扎什譯 No. 1109 (四・八)

白傘蓋大佛頂王最勝無比大威德金剛無礙大道場陀羅
尼念誦法要一卷 No. 975 (四・九)

白寶抄百五十一卷 日本澄圓集 No. 3191 (圖像10・1)

白寶口抄百六十七卷 No. 3119 (圖像10・1)

辟鬼珠法 No. 1221 (四・九)

辟支佛因緣論一卷 失譯 No. 1650 (四・九)

辟除諸惡經 No. 1407 (四・九)

辟除諸惡陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1407 (四・九)

辟除賊害呪經一卷 No. 1406 (四・九)

水揭羅天童子經一卷 唐不空譯 No. 1263 (四・九)

表勸集 No. 2120 (四・九)

平等覺經 No. 361 (四・九)

辨沙王五願經一卷 吳支謙譯 No. 511 (四・九)

辨沙 No. 2484 (四・九)

頻尼經羅王詣佛供養經一卷 西晉法炬譯
No. 133 (四・十)

不父布付府富婦普補
步部無諷伏腹腹福弗
佛分份忿奮

不可思議解脫經 No. 475 (四・十)

不可說菩薩品 北涼曇無讖譯 No. 387(7) (四・十)

不渡餘等記一卷 日本真寂親王撰 No. 2469 (四・十)

不空行狀 No. 2068 (四・十)

不空羅索觀世音心呪經 No. 1093 (四・十)

不空羅索經 No. 1092 (四・十)

不空羅索救法密書 No. 1098 (四・十)

不空羅索觀音像一幅 No. 3252 (圖像三・別紙1)

不空羅索神呪王經 No. 1097 (四・十)

不空羅索神呪心經一卷 唐玄奘譯 No. 1094 (四・十)

不空羅索神呪真言經三十卷 唐菩提流志譯
No. 1092 (四・十)

不空羅索呪經一卷 附闍那那多譯 No. 1063 (四・十)

不空羅索呪心經一卷 唐菩提流志譯
No. 1095 (四・十)

不空羅索陀羅尼儀軌經一卷 唐不空譯
No. 1098 (四・十)

不空羅索陀羅尼經一卷 唐李無諷譯 No. 1098 (四・十)

不空羅索陀羅尼自在王呪經三卷 唐實思惟譯
No. 1097 (四・十)

不空羅索具盧遮那佛大灌頂真言一卷 唐不空譯
No. 1092 (四・十)

不空羅索具盧遮那佛大灌頂光明真言經 No. 1002
不空羅索具盧遮那佛大灌頂光明真言句義釋一卷 日
本高辨撰 No. 2245 (四・十)

不空三昧大教王經 No. 244 (四・十)

不思議功德寶所護念經二卷 失譯 No. 445 (四・十)

不思議境界經 No. 301 (四・十)

不思議境界分 No. 300 (四・十)

不思議光菩薩所說經一卷 後秦鳩摩羅什譯
No. 494 (四・十)

不思議光菩薩所問經 No. 494 (四・十)

不思議經 No. 1787 (四・十)

不思議神通境界經 No. 843 (四・十)

不自守經一卷 吳支謙譯 No. 107 (四・十)

不自守經 No. 167 (四・十)

不莊校女經 No. 563 (四・十)

不淨觀經 No. 618 (四・十)

不增不減經一卷 元魏菩提流支譯 No. 658 (四・十)

不退轉經 No. 268 (四・十)

不退轉法輪經四卷 失譯 No. 367 (四・十)

不退轉法輪經 No. 268 (四・十)

不動安樂經 No. 1203 (四・十)

不動優軌一卷 日本兼風寫 No. 3257 (圖像11・10)

不動御面一紙 日本明澄寫 No. 3258 (圖像11・別紙)

不動三尊像一紙 附部分圖一紙 玄明抄・定智筆
No. 3258 (圖像11・別紙)

不動三尊像一紙 附部分圖一紙
No. 3259 (圖像11・別紙)

不動三尊像一紙 No. 3259 (圖像11・別紙)

不動使者陀羅尼秘密法一卷 唐金剛智譯
No. 1202 (四・十)

不動使者秘密法 No. 1202 (四・十)

不動使者法 No. 1202 (四・十)

不動尊便者秘密法 No. 1202 (四・十)

不動尊八大童子儀軌 No. 1204 (四・十)

不動如來會 唐菩提流志譯 No. 310(6) (四・十)

不動曼荼羅 No. 3098 (圖像11・10)

不動明王一紙 No. 3081 (圖像11・別紙)

不動明王一紙 No. 3082 (圖像11・別紙)

不動明王一紙 日本鳥羽僧止筆
No. 3093 (圖像11・別紙)

不動明王一幅 日本圓心筆 No. 3084 (圖像・別紙三)	普賢延命菩薩一紙 No. 3073 (圖像・別紙六)	普入道門經 No. 474
不動明王一幅 日本良秀筆 No. 3085 (圖像・別紙四)	普賢延命菩薩一紙 No. 3074 (圖像・別紙七)	普遍光明清淨嚴密如意寶印心無能勝大明王大隨求陀
不動明王一幅 日本信海筆 No. 3086 (圖像・別紙五)	普賢觀經 No. 277	羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1163 (圖・三・K1)
不動明王安鎮家圖法 No. 1203	普賢經 No. 1123	普遍光明大隨求陀羅尼經 No. 1163
不動明王像一紙 No. 3291 (圖像三・別紙三)	普賢經 No. 277	普遍智藏般若波羅蜜多心經一卷 唐法月重譯
不動明王像一紙 No. 3292 (圖像三・別紙四)	普賢經開示抄一卷 日本良慶撰 No. 2195 (圖・三・K1)	No. 252
不動明王圖像(東寺本) No. 3099	普賢行願經 No. 297	普法義經一卷 後漢安世高譯 No. 98 (圖・三・K1)
不動明王圖像(醍醐本)	普賢金剛薩埵念誦經 No. 1124	普明菩薩會 No. 310(43)
不動立印軌 No. 1189	普賢金剛薩埵念誦經 No. 1124	普門經 No. 315
不動立印圖一卷 No. 3173 (圖像・別紙二)	普賢金剛薩埵念誦經(金剛經) No. 1124	普門品經一卷 西晉三法護譯 No. 315 (圖・三・K1)
不能許荒田隨筆 No. 2603	普賢金剛薩埵時瑜伽念誦儀軌一卷 唐不空譯	普門品經一卷 別本 西晉三法護譯
不必定入定印經 No. 646	No. 1124 (圖・三・K1)	No. 315
不必定入定印經一卷 元魏慧覺般若流支譯	普賢薩埵儀軌 No. 1124	普曜經八卷 西晉三法護譯 No. 186 (圖・三・K1)
No. 645 (圖・三・K1)	普賢所說法 No. 208	補陀洛迦山傳一卷 元盛熙明述 No. 2101 (圖・三・K1)
父子合集經二十卷 宋日稱等譯 No. 320 (圖・三・K1)	普賢陀羅尼經 No. 1127	補陀洛迦山傳一卷 元盛熙明述 No. 2101 (圖・三・K1)
父子相迎二卷 日本阿闍梨撰 No. 3617 (圖・三・K1)	普賢菩薩行願王經一卷 No. 2807 (圖・三・K1)	補陀落海會諸尊住略出威儀形色儀軌 No. 1067
父母運動經 No. 684	普賢菩薩行願王經一卷 唐不空譯 No. 2807 (圖・三・K1)	補陀落海會諸尊住略出威儀形色儀軌 No. 1067
父母總重經一卷 No. 2887 (圖・三・K1)	普賢菩薩定意經 No. 288	步擲金剛修行儀軌 No. 1232
父母總重經一卷 後漢安世高譯 No. 684 (圖・三・K1)	普賢菩薩說此證明經 No. 2879	部執異論一卷 天友菩薩撰 陳真諦譯
布薩文等一卷 No. 2853 (圖・三・K1)	普賢菩薩說證明經一卷 宋法天譯 No. 1127 (圖・三・K1)	No. 2033 (圖・三・K1)
布薩經 No. 84	普賢曼荼羅經一卷 宋施護譯 No. 1126 (圖・三・K1)	部執論 No. 2033
布施經一卷 宋法賢譯 No. 705 (圖・三・K1)	普賢曼荼羅經一卷 宋施護譯 No. 1126 (圖・三・K1)	撫州書山元證禪師語錄一卷 日本慧印校
付法藏要 No. 2433 (圖・三・K1)	普賢曼荼羅經一卷 宋施護譯 No. 1126 (圖・三・K1)	No. 1987A
付法藏因緣傳六卷 元魏古迦夜共曇曜譯	普濟和尚語錄三卷 日本普濟普教語・門人福雄等編	撫州書山本寂禪師語錄一卷 日本玄奘編
No. 2058 (圖・三・K1)	No. 2584 (圖・三・K1)	No. 1987B
付法藏經 No. 2058	普照國師語錄三卷 日本隆元隆瑞語・門人性相等編	誦誦文 No. 2857
付法藏傳 No. 2058	No. 2805 (圖・三・K1)	伏經經一卷 西晉法炬譯 No. 65 (圖・三・K1)
府君存真傳一卷 No. 2860 (圖・三・K1)	普照國師法語三卷 日本隆元隆瑞語・門人性相等編	腹中女聽經一卷 北涼曇無讖譯 No. 563 (圖・三・K1)
富樓那問經三卷 後漢鳩摩羅什譯 No. 310(17)(11・圖)	No. 2806 (圖・三・K1)	復熾盛光法 No. 1810
婦遇對經 No. 671	普照國師修心訣 No. 2020	福蓋正行所集經十一卷 龍樹菩薩集 宋日稱等譯
婦人遇經一卷 元伏業聖堅譯 No. 571 (圖・三・K1)	普建王經一卷 失譯 No. 522 (圖・三・K1)	No. 1671 (圖・三・K1)
普覺禪師語錄 No. 1983	普超經 No. 627	福州溫州台州求得經律論疏記外書等目錄一卷 日本
普勸坐禪儀一卷 日本道元撰 No. 2580 (圖・三・K1)	普超三昧經 No. 627	圓珍撰 No. 2170 (圖・三・K1)
普莊經 No. 98	普通授菩薩戒廣釋三卷 日本安然撰	顯田經 No. 683
普賢延命像一幅 No. 3255 (圖像三・別紙四)	No. 2281 (圖・三・K1)	顯德經 No. 132

佛頂消除一切災難陀羅尼經 No. 984	佛般泥洹經二卷 西晉白法祖譯 No. 5	佛臨涅槃經一卷 唐玄奘譯 No. 389 (H·I·111)
佛頂淨除業障經 No. 970	佛般泥洹摩訶迦葉赴佛經 No. 893	佛臨涅槃經 No. 389
佛頂尊勝心破地獄轉業障出三界秘密三身佛果三種悉地真言儀軌一卷 唐善無畏譯 No. 986 (C·P·21)	佛法普入道門經 No. 474	佛臨涅槃略說教誡經 No. 388
佛頂尊勝心破地獄轉業障出三界秘密陀羅尼一卷 唐善無畏譯 No. 987 (C·P·21B)	佛法普入道門三昧經 No. 474	分別經一卷 西晉法護譯 No. 738 (P·24)
佛頂尊勝陀羅尼一卷 No. 974B	佛本行經七卷 宋釋寶雲譯 No. 198 (C·26)	分別經 No. 495
佛頂尊勝陀羅尼經一卷 唐佛說波利譯 No. 967 (C·2·18)	佛本行經 No. 192	分別緣起經 No. 717
佛頂尊勝陀羅尼經一卷 唐杜行頭譯 No. 968 (C·2·18)	佛本行讚經 No. 193	No. 717
佛頂尊勝陀羅尼經一卷 唐義淨譯 No. 971 (C·2·18)	佛本行讚經 No. 193	分別緣起初勝法門經二卷 唐玄奘譯 No. 717
佛頂尊勝陀羅尼經教誡義記二卷 唐法崇述 No. 1893 (C·2·1011)	佛本行讚經 No. 193	分別緣生經一卷 宋法天譯 No. 718 (K·48)
佛頂尊勝陀羅尼經疏 No. 1893	佛本行讚經六十卷 隋闍那崛多譯 No. 193 (C·2·18)	分別功德經 No. 1507
佛頂尊勝陀羅尼真言一卷 No. 974A	佛名經十二卷 元魏菩提流支譯 No. 440 (B·1·10)	分別功德論五卷 失譯附後漢錄 No. 1507 (H·40)
佛頂尊勝陀羅尼注義一卷 唐不空譯 No. 974D (C·2·18)	佛名經三十卷 No. 441 (B·1·4)	分業報略經一卷 大勇菩薩撰 劉宋僧伽跋摩譯 No. 723 (P·25)
佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌法一卷 唐不空譯 No. 972 (C·2·18)	佛滅度後僧伽跋摩經一卷 失譯 No. 392 (H·1·11B)	分別業報略集 No. 723
佛頂尊勝陀羅尼別法一卷 唐若那譯 No. 974F (C·2·18)	佛母出生三法藏般若波羅蜜多經二十五卷 宋施護譯 No. 928 (C·2·18)	分別聖位經 No. 870
佛頂尊勝念誦法 No. 972	佛母大孔雀明王經三卷 唐不空譯 No. 982 (C·2·18)	分別善惡所起經一卷 後漢安世高譯 No. 728 (H·3·1)
佛頂陀羅尼淨除業障經 No. 970	佛母般若九頌精義論 No. 1518	分別善惡報應經一卷 宋天息災譯 No. 81 (C·2·18)
佛頂大門金蓋陀羅尼經一卷 元沙囉巴譯 No. 976 (C·2·18)	佛母般若觀無礙軌經 No. 1152	分別布施經一卷 宋施護譯 No. 84 (C·2·18)
佛頂放無垢光明入普門觀經一切如來心陀羅尼經二卷 宋施護譯 No. 1025 (C·2·18)	佛母般若波羅蜜多圓集要義論一卷 大城龍菩薩造 宋施護等譯 No. 1518 (H·1·1)	分賜錄 No. 1492
佛頂輪王一百八名號 No. 960	佛母般若波羅蜜多圓集要義論四卷 三寶尊菩薩造 大城龍菩薩造本論 宋施護等譯 No. 1517 (H·2·1)	汾陽無德禪師語錄三卷 宋楚開集 No. 1992 (H·2·1)
佛土嚴淨經 No. 318	佛母般若波羅蜜多明觀想儀軌一卷 宋施護譯 No. 1152 (H·2·1)	忿怒王集軌 No. 1216
佛道論衡 No. 2104	佛母般若波羅蜜多經三卷 宋法賢譯 No. 229 (C·2·18)	忿怒金翅鳥大輪明王像一幅 No. 3149 (圖像·紙·1)
佛德大通神師愚中和尚語錄 No. 2563	佛母般若波羅蜜多經一卷 劉宋慧簡譯 No. 145 (H·2·1)	忿怒大威德儀軌品 No. 1215
佛入涅槃密迹金剛力士哀戀經一卷 失譯 No. 394 (H·1·1)	佛菩薩等圖像 No. 3223 (圖像·三·1)	奮迅王經 No. 421
佛日真觀禪師語錄 No. 2568	佛遺教經 No. 389	奮迅王問經一卷 元魏慧覺般若流支譯 No. 421 (H·2·1)
	佛遺教經論疏要一卷 宋淨源節要 明棟宏補註 No. 1829 (H·2·1)	
	佛遺日摩尼寶經 No. 380	

He Be

平聲吹聲 別通辨

平城天皇禮頂文 No. 2461
 弊魔試目連經一卷 吳支謙譯 No. 67 (C·2·18)
 吠室羅華末那野經 No. 1245
 碧嚴集 No. 2003
 碧嚴錄 No. 2003

別行七卷 日本寬助撰 No. 2476 (天・三五)	No. 1499 (三・1108)	菩薩修行四法經一卷 唐地持阿羅漢譯 No. 773 (天・六〇)
別尊雜記五十七卷 日本心覺抄 No. 3807 (國傳・老)	菩薩戒義疏二卷 隋智顗說・灌頂記 No. 1811 (四・五三)	菩薩受齋經一卷 西晉孫道真譯 No. 1502 (四・1110)
別譯雜阿含經十六卷三六四經 失譯 No. 100 (三・三三)	菩薩戒經 No. 1581	菩薩十住經一卷 東晉祇多蜜譯 No. 284 (四・四六)
通口鈔六卷 日本成實口道教記 No. 2496 (天・六二)	菩薩戒本一卷 慈氏菩薩說 北涼曇無讖譯 No. 1500 (四・六)	菩薩十住行道品一卷 西晉竺法護譯 No. 283 (四・四六)
通照大力明王經 No. 1243	菩薩戒本一卷 編勒菩薩說 唐玄奘譯 No. 1501 (四・1110)	菩薩十地經 No. 308
通照般若經 No. 242	菩薩戒本經 No. 1500	菩薩從兜術天降神母胎說廣普經七卷 姚秦竺佛念譯 No. 384 (四・1010)
通照般若波羅蜜經一卷 宋施護譯 No. 242 (天・六)	菩薩戒本持犯要記一卷 新羅元曉述 No. 1507 (四・六)	菩薩胎經 No. 384
辨顯密二教論二卷 日本空海撰 No. 2427 (三・三三)	菩薩戒本疏三卷 新羅義寂述 No. 1814 (四・六)	菩薩生地經一卷 吳支謙譯 No. 533 (四・六)
辨顯密二教論經抄六卷 日本清通撰 No. 2434 (三・三三)	菩薩戒本宗要一卷 新羅大賢撰 No. 1905 (四・六)	菩薩神通變化經 No. 271
辯意長者子問經一卷 後魏法場譯 No. 544 (四・六)	菩薩戒本宗要雜文集一卷 日本覺盛撰 No. 2352 (四・六)	菩薩逝經 No. 527
辯意長者子問經 No. 544	菩薩戒本宗要輔行文集一卷 日本數尊撰 No. 2356 (四・六)	菩薩逝經一卷 西晉白法祖譯 No. 528 (四・六)
辯意錄五卷 元祥通撰 No. 2116 (四・六)	菩薩戒通受遺教鈔一卷 日本覺盛撰 No. 2350 (四・六)	菩薩說夢經二卷 西晉竺法護譯 No. 310 (四・六)
辯正論八卷 唐法琳撰 No. 2110 (四・六)	菩薩戒通別二受鈔一卷 日本覺盛撰 No. 2354 (四・六)	菩薩後經 No. 175
辯中邊分別論 No. 1800	菩薩戒問答洞義抄一卷 日本失心述 No. 2358A (四・六)	菩薩後經一卷 失譯 No. 174 (四・六)
辯中邊論三卷 世親菩薩造 唐玄奘譯 No. 1800 (四・六)	菩薩戒問答洞義抄一卷 日本失心述 No. 2358A (四・六)	菩薩後經九卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1582 (四・六)
辯中邊論一卷 彌勒菩薩說 唐玄奘譯 No. 1801 (四・六)	菩薩戒行五十緣身經一卷 西晉竺法護譯 No. 812 (四・六)	菩薩後經一卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1583 (四・六)
辯中邊論述記三卷 唐魏基撰 No. 1835 (四・六)	菩薩行方便境界神通變化經三卷 劉宋求那跋摩譯 No. 271 (四・六)	菩薩後經一卷 梁僧伽婆羅譯 No. 1491 (四・六)
水 Ho 水 Bo	菩薩行方便神通變化經 No. 271	菩薩正法經 No. 316
輔苦墓方放法胞奉報	菩薩求佛本發經 No. 282	菩薩修造業經抄卷第十二 No. 2820 (四・六)
實訪北教發本品翻梵	菩薩見實三昧經十六卷 北齊那連提耶舍譯 No. 310 (四・六)	菩薩藏教一乘海義決一卷 日本道教師意述 No. 2831 (四・六)
犯盆	菩薩五法懺悔文一卷 失譯 No. 1504 (四・六)	菩薩地經 No. 1581
輔宗匡真鈔 No. 2344	菩薩修行經一卷 西晉白法祖譯 No. 330 (四・六)	菩薩地持經十卷 北涼曇無讖譯 No. 1581 (四・六)
菩薩優婆塞五戒威儀經 No. 1803	菩薩地持經一卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1582	菩薩地持經一卷 北涼曇無讖譯 No. 1581 (四・六)
菩薩圓頓授戒灌頂記一卷 日本惟賢撰 No. 2383 (四・六)	菩薩地持經一卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1583	菩薩地持經一卷 北涼曇無讖譯 No. 1581 (四・六)
菩薩緣身五十事經 No. 812	菩薩地持經一卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1583	菩薩地持經一卷 北涼曇無讖譯 No. 1581 (四・六)
菩薩詞色欲經 No. 615	菩薩地持經一卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1583	菩薩地持經一卷 北涼曇無讖譯 No. 1581 (四・六)
菩薩詞色欲法經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 615 (四・六)	菩薩地持經一卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1583	菩薩地持經一卷 北涼曇無讖譯 No. 1581 (四・六)
菩薩戒羯磨文一卷 彌勒菩薩說 唐玄奘譯	菩薩地持經一卷 劉宋求那跋摩譯 No. 1583	菩薩地持經一卷 北涼曇無讖譯 No. 1581 (四・六)

菩薩內戒經一卷 宋求那跋摩譯 No. 1487 (四・四六)	菩提心離相論一卷 龍樹菩薩造 宋施護譯 No. 1661 (四・四六)	放鉢經一卷 失譯 No. 629 (一・四六)
菩薩內戒六波羅蜜經一卷 後漢嚴佛調譯 No. 778 (一・四六)	菩提心論具本一卷 日本尊通撰 No. 2295 (四・四六)	法印新雨鈔 No. 2896
菩薩念佛三昧經五卷 劉宋功德直譯 No. 41 (四・四六)	菩提心論口決 No. 2293	法印經一卷 宋施護譯 No. 104 (四・四六)
菩薩本緣經三卷 僧伽斯那撰 吳支謙譯 No. 153 (四・四六)	菩提心論具本一卷 No. 2295附 (四・四六)	法印經 No. 482
菩薩本緣經集 No. 153	菩提心論具本一卷 No. 2291	法華足論 No. 1537
菩薩本行經三卷 失譯 No. 155 (四・四六)	菩提心論具本一卷 No. 2291	法華經開經錄三卷 宋才良等撰 No. 1995 (四・四六)
菩薩本業經一卷 吳支謙譯 No. 281 (四・四六)	菩提心論具本一卷 No. 2291	法苑珠林六卷 日本善珠撰 No. 2317 (四・四六)
菩薩本生寶論十六卷 聖恩菩薩造 宋紹德譯 No. 160 (四・四六)	菩提心論具本一卷 No. 1008	法苑珠林十卷 唐道世撰 No. 2323 (四・四六)
菩薩瓔珞經十四卷 姚秦竺佛念譯 No. 656 (四・四六)	菩提心論具本一卷 No. 464	法苑珠林百卷 唐道世撰 No. 2122 (四・四六)
菩薩瓔珞本業經二卷 姚秦竺佛念譯 No. 1485 (四・四六)	菩提心論具本一卷 No. 167	法苑珠林一卷 No. 1861
菩提經 No. 464	方廣大莊嚴經十卷 唐地婆訶羅譯 No. 167 (四・四六)	法王經一卷 No. 2883 (四・四六)
菩提行經四卷 龍樹菩薩集頌 宋天息災譯 No. 1662 (四・四六)	方等陀羅尼經 No. 1339	法界次第 No. 1925 (四・四六)
菩提資緣論六卷 龍樹本 自在比丘釋 隋達磨及多譯 No. 1665 (四・四六)	方等大雲經 No. 387	法界次第初門六卷 隋智顗撰 No. 1925 (四・四六)
菩提經 No. 930	方等大般涅槃經 No. 387	法界體性無分別經一卷 梁曼陀羅譯 No. 310(8) (四・四六)
菩提場經 No. 1009	方等大般涅槃經 No. 376	法界圖記東歸錄四卷 No. 1867 B (四・四六)
菩提場經略義釋五卷 日本圓珍撰 No. 2230 (四・四六)	方等特陀羅尼經 No. 1339	法界無差別論 No. 1626
菩提場所說一字頂輪王經五卷 唐不空譯 No. 950 (四・四六)	方等三昧行法一卷 宋智顗說 No. 1940 (四・四六)	法海經一卷 西晉法炬譯 No. 34 (四・四六)
菩提場所說一字頂輪王經略義釋 No. 2230	方等泥洹經 No. 6	法華經一卷 西晉法護譯 No. 611 (四・四六)
菩提場莊嚴陀羅尼經一卷 唐不空譯 No. 1008	方等泥洹經 No. 7	法華經一卷 後漢安世高譯 No. 322 (四・四六)
No. 1008 (四・四六)	方等泥洹經 No. 376	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
菩提心觀釋一卷 宋法天譯 No. 1683 (四・四六)	方等般泥洹經二卷 西晉法護譯 No. 376 (四・四六)	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
菩提心經一卷 No. 1953 (四・四六)	方等般泥洹經 No. 7	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
菩提心經 No. 2397	方便所成無礙經 No. 345	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
菩提心經鈔 No. 2397	方便心論一卷 龍樹 後魏吉迦夜譯 No. 1032 (四・四六)	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
菩提心經略問答 No. 2397	放光經 No. 221	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
菩提心經 No. 307	放光般若經二十卷 西晉無羅叉譯 No. 221 (四・四六)	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
菩提心經摩訶 No. 838	放光般若經略義釋 No. 221	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
	放光摩訶般若經 No. 221	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
	放牛經一卷 後漢鳩摩羅什譯 No. 133 (四・四六)	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)
	放生軌範法 No. 191	法華經一卷 法救撰 吳維祇難等譯 No. 210 (四・四六)

[illegible]

菩薩足論 No. 1542

翻梵經十卷 No. 2180

翻譯名義集七卷 宋法雲編 No. 2131

梵學津梁總目錄一卷 日本慈雲臥光撰

No. 2711

梵語伊呂波字典 No. 2706

梵語千字文一卷 唐義淨撰 No. 2133

梵語千字文一卷 別本 唐義淨撰 No. 2133

梵語雜名一卷 唐禮曹撰 No. 2135

梵志阿毘經 No. 20

梵志頌波羅延問經一卷 東晉初無闍譯

No. 71

梵志續經門種經 No. 71

梵志計水淨經一卷 失譯 No. 61

梵志孫多耶致經 No. 582

梵志女音經一卷 四音字法譯 No. 567

梵字悉曇字母釋義一卷 日本空海撰 No. 2701

梵字大毘盧遮那胎藏大軌 No. 884

梵指指空禪師傳考 No. 2088(4)

梵大寶樓閣經真言 No. 10053

梵天火羅九曜一卷 No. 1311

梵天火羅九曜一卷 No. 3156

梵天擇地法一卷 No. 910

梵女音意經 No. 507

梵學日華辭源私記一卷 日本真興撰 No. 2232

梵文藏密光佛頂陀羅尼諸尊圖會 高麗指空集

No. 3017

梵摩羅國王經一卷 失譯 No. 521

梵摩羅經一卷 吳支謙譯 No. 76

梵摩羅經 No. 76

梵名辭彙 No. 2706

梵網戒本疏日珠鈔五十卷 日本源然撰 No. 2247

梵網經 No. 21

梵網經二卷 後秦鳩摩羅什譯 No. 1481

梵網經問題一卷 日本空海撰 No. 2246

梵網經古述記三卷 新羅大寶集 No. 1815

梵網經述記卷第一 No. 2797

梵網經菩薩戒本疏六卷 唐法藏撰 No. 1813

梵網法藏疏 No. 1813

梵網六十二見經一卷 吳支謙譯 No. 21

犯戒罪輕重經 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 後漢安世高譯

No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

犯戒罪輕重經一卷 別本 No. 1467

摩尼珠像一紙 No. 3056 (圖像・別紙)	曼殊室利菩薩吉祥伽陀一卷 宋法賢譯 No. 1189 (四・六)	彌沙婆尼波本 No. 1423
摩尼經疏經一卷 東晉慧嚴譯 No. 1383 (四・六)	曼殊室利菩薩藏本數聞曼德伽念經王真言威德義軌品第三十 No. 1215	彌沙婆尼和薩五分律二十卷 劉宋佛陀什共竺道生等譯 No. 1421 (四・一)
摩尼經神呪經 No. 1383	曼殊室利菩薩藏中一字呪王經一卷 唐義淨譯 No. 1182 (四・六)	彌沙婆經 No. 1421
摩耶女經 No. 551	曼殊室利功德經 No. 787	彌勒經遊意一卷 隋吉藏撰 No. 1771 (六・四)
摩利支天一印法一卷 No. 1259 (四・一)	曼殊室利如五字瑜伽法 No. 1176	彌勒經料簡記 No. 1774
摩利支天經一卷 No. 1255	曼殊室利集三卷 日本興然集 No. 3019 (圖像・一)	彌勒講式一卷 日本真慶撰 No. 452 (六・六)
摩利支天陀羅尼呪經一卷 失譯 No. 1256 (四・一)	曼殊室利集(支證本) No. 3019	彌勒下生經一卷 西晉法護譯 No. 453 (四・三)
摩利支天菩薩陀羅尼經 唐不空譯 No. 1255 (四・一)	曼殊室利集種子一卷 No. 3023 (圖像・六)	彌勒下生成佛經一卷 後秦鳩摩羅什譯 No. 454 (四・三)
摩利支菩薩略念誦法一卷 唐不空譯 No. 1258	曼殊室利八講論義抄一卷 日本證空撰 No. 2623(支・天)	彌勒下生成佛經一卷 唐義淨譯 No. 455 (四・三)
摩連經一卷 西晉法護譯 No. 589 (四・一)	幻身抄一卷 日本仁海撰 No. 2926 (圖像・一)	彌勒受決經 No. 454
摩竭亂經一卷 失譯 No. 66 (一・六)	摩法經一卷 西晉法炬譯 No. 739 (四・一)	彌勒上生經 No. 452
摩竭亂經 No. 67	萬善同歸集三卷 宋廷壽述 No. 2017 (四・六)	彌勒上生經要一卷 新羅元曉撰 No. 1773(支・天)
摩迦多聞寶藏毗遮陀野神妙修真言瑜伽念誦儀軌 No. 1251	滿願子經一卷 失譯 No. 108 (四・六)	彌勒成佛經 No. 454
末代念佛授手印一卷 日本辨阿闍梨撰 No. 2613(支・天)	未微滿密名妙明	彌勒成佛經 No. 456
末代法華行者位並用心事 No. 2696	未決答決一卷 日本房覺記 No. 2459 (四・六)	彌勒成佛經 No. 349
末燈鈔二卷 日本從覺撰 No. 2659 (四・一)	未生庵經一卷 吳支謙譯 No. 507 (四・一)	彌勒大成佛經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 450(支・天)
末燈王經一卷 劉宋沮渠京聲譯 No. 517 (四・一)	未曾有因緣經一卷 蕭齊僧景撰 No. 754 (四・一)	彌勒當來下生經 No. 453
末利支華嚴經 No. 1254	未曾有經一卷 失譯 No. 683 (四・一)	彌勒當來成佛經 No. 454
末利支提婆經 No. 1254	未曾有經 No. 754	彌勒菩薩變集一卷 No. 3064 (圖像・一)
末利支提婆華嚴經一卷 唐不空譯 No. 1254(三・三)	未曾有經善巧方便品 No. 84	彌勒菩薩所問會 唐菩提流志譯 No. 310(支・天)
曼殊一字呪王經 No. 1182	未曾有正法經六卷 宋法天譯 No. 628 (四・一)	彌勒菩薩所問經 No. 320(支・天)
曼殊五字心陀羅尼品 No. 1173	未來星宿劫千佛名經一卷 失譯 No. 448 (四・一)	彌勒菩薩所問經諸九卷 後魏菩提流志譯 No. 1625 (四・一)
曼殊室利格曼德迦萬愛勝術如意法一卷 唐一行撰 No. 1219 (四・一)	未來星宿劫千佛名經一卷 別本 失譯 No. 448 (四・一)	彌勒菩薩所問本願經一卷 西晉竺法護譯 No. 349 (四・一)
曼殊室利經 No. 1101	微密持經 No. 1011	彌勒菩薩變集 日本覺珠撰 No. 3065 (圖像・一)
曼殊室利呪藏中校量數珠功德經一卷 唐義淨譯 No. 787 (四・一)	彌沙婆藏本 No. 1422	彌勒菩薩發願王偈一卷 清工布查布撰 No. 1144 (四・一)
曼殊室利童子五字瑜伽法 No. 1176	彌沙婆經本一卷 唐愛同錄 No. 1424 (四・一)	彌勒菩薩本願經 No. 349
曼殊室利童子菩薩五字瑜伽法一卷 唐不空譯 No. 1176 (四・一)	彌沙婆五分藏本一卷 劉宋佛陀什等譯 No. 1422 (四・一)	彌勒菩薩問八法會 唐菩提流志譯 No. 310(支・天) (四・一)
		彌勒本願經 No. 349

無量壽經大藏經 No. 331	無所攝經 No. 813	無量壽經甘露神方 No. 1239
無量壽經 No. 917	無性攝論 No. 1598	無量壽莊嚴會 唐菩提流志譯 No. 310(2).....(I・I・O)
無量壽經尼經一卷 宋法賢譯 No. 1388.....(II・G)	無上依經一卷 梁真諦譯 No. 869.....(I・K・G)	無量壽陀羅尼經 No. 1089
無量壽經尼經一卷 元魏佛陀多譯	無上廣經一卷 失譯 No. 800.....(I・P・P・G)	無量壽陀羅尼經 No. 1016
No. 310(32).....(I・I・G)	無常經一卷 唐義淨譯 No. 801.....(I・P・P・G)	無明經三卷 失譯 No. 720.....(I・K・G)
無量壽經持法記 No. 1343	無常三經經一卷 No. 2912.....(I・K・G)	無文師師經一卷 日本無文元還譯
無量壽經持法記一卷 西桑東譯	無心論一卷 No. 2831.....(I・K・G)	No. 2559
No. 1342.....(II・G)	無量經一卷 No. 408	無門經一卷 宋宗鑑譯 No. 2805.....(I・K・G)
無量壽經義疏 No. 678	無量壽經十卷 No. 397(12)	無量壽法經 No. 372
無量壽經義疏問經一卷 後魏曹曼若流支譯	無量壽經六卷 宋智嚴共寶纂譯	無量壽經一卷 蕭齊曼摩伽陀耶舍譯
No. 678.....(I・K・G)	No. 397(12).....(I・K・G)	No. 276.....(I・K・G)
無量壽女經一卷 西晉法護譯 No. 562.....(I・G・I・D)	無量壽菩薩會 唐菩提流志譯 No. 310(45).....(I・K・G)	無量壽經開示抄一卷 日本貞康撰
無量壽經 No. 476	無量壽伏藏會 唐菩提流志譯 No. 310(20).....(I・K・G)	No. 2195附
無量壽淨光經 No. 1024	無相思慮論一卷 陳那菩薩造 隋真諦譯	無量壽經開敷 No. 2193
無量淨光陀羅尼經一卷 唐彌陀山譯	No. 1619.....(I・K・G)	無量壽經注釋 No. 2193
No. 1024.....(I・K・P・P)	無相大師行狀 No. 201附	無量壽經注抄 No. 2193
無量施菩薩分別應解經一卷 西晉慧遠撰	無想經 No. 387	無量功德經 No. 934
No. 310(33).....(I・K・P・P)	無動三尊一紙 No. 2989.....(I・K・P・P)	無量功德陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 934.....(I・K・G)
無量女經 No. 333	無動尊安鎮家國華法 No. 1203	無量壽經 No. 385
無量經 No. 578	無動尊一手出生八大童子說密法品 No. 1204	無量壽經經記一卷 No. 2760.....(I・K・I・G)
無量經 No. 146	無得戒本 No. 1430	無量壽經 No. 930
無量經一卷 西晉法護譯 No. 813.....(I・P・P・G)	無德和尚語錄 No. 1982	無量壽經一卷 曹魏康僧德譯 No. 380.....(I・I・K・G)
無量經 No. 636	無二平等經 No. 887	無量壽經 No. 382
無量經三昧經一卷 西晉法護譯 No. 636.....(I・K・G・P)	無二平等最上瑜伽大教王經六卷 宋施護譯	無量壽經經記一卷 慈覺集豆菩薩造 元魏菩提
無量經三昧經 No. 637	No. 887.....(I・K・I・G)	流支譯 No. 1524.....(I・K・I・D)
無量童子經一卷 西晉法護譯 No. 401.....(I・K・P・I)	無能勝心陀羅尼經 No. 1235	無量壽經優婆塞提合願生傳社一卷 北魏曇曜註
無量菩薩經 No. 401	無能勝陀羅尼經 No. 1234	No. 1819.....(I・O・I・K)
無量菩薩品 北涼曇無讖譯 No. 387(6).....(I・K・G)	無能勝大明王陀羅尼經一卷 宋法天譯	無量壽經優婆塞提合經 No. 1524
無量經 No. 1342	No. 1233.....(II・I・P)	無量壽經經記卷上 No. 2759.....(I・K・I・G)
無量諸光孩童菩薩經 No. 484	無能勝大明心陀羅尼經一卷 宋法天譯	無量壽經經記卷下 No. 2759.....(I・K・I・G)
無量法門經 No. 830	No. 1235.....(II・I・K)	無量壽經經記二卷 梁慧遠撰 No. 1745.....(I・P・I・G)
無量寶鏡經一卷 元魏菩提流支譯 No. 828.....(I・K・G)	無能勝大明陀羅尼經一卷 宋法天譯	無量壽經經記一卷 隋吉藏撰 No. 1746.....(I・K・I・K)
無所有菩薩經四卷 隋闍那崛多等譯	No. 1234.....(II・I・P)	無量壽經經記連文贊三卷 新羅瓊與撰
No. 485.....(I・K・G)	無能勝王如來莊嚴陀羅尼經一卷 宋施護譯	No. 1748.....(I・K・I・I)
無所希望經 No. 813	No. 943.....(I・K・G)	無量壽經 No. 1524

無量壽供養儀軌 No. 380

無量壽莊嚴經 No. 383

無量壽大智陀羅尼一卷 宋法賢譯 No. 1388 (H·P·C)

無量壽如來會 唐菩提流志譯 No. 310(5) (H·P·C)

無量壽如來觀行供養儀軌一卷 唐不空譯 No. 920 (H·P·C)

無量壽如來念誦儀軌 No. 980 (H·P·C)

無量壽佛化身大忿迅俱摩羅金剛念誦瑜伽儀軌法一卷 唐金剛智譯 No. 1223 (H·P·C)

無量壽佛經 No. 366

無量壽淨土等覺經四卷 後漢支婁迦讖譯 No. 381 (H·P·C)

無量壽大慈教經一卷 No. 3803 (H·P·C)

無量門持經 No. 1012 (H·P·C)

無量門破魔經 No. 1014 (H·P·C)

無量門破魔陀羅尼經一卷 劉宋功德直共玄暢譯 No. 1014 (H·P·C)

無量門微密持經一卷 吳支謙譯 No. 1011 (H·P·C)

夢覺國師語錄一卷 日本夢覺疏石部侍者本元等編 No. 2553 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

夢覺錄 No. 2555 (H·P·C)

馬鳴菩薩大神力無比驗法念誦儀軌一卷 唐金剛智譯 No. 1166 (H·P·C)

馬鳴菩薩傳一卷 後秦鳩摩羅什譯 No. 2046 (H·P·C)

馬鳴菩薩念誦儀軌一卷 No. 1166 (H·P·C)

馬鳴經一卷 後漢安世高譯 No. 732 (H·P·C)

其經記三卷 唐唐臨撰 No. 2082 (H·P·C)

減十方真經一卷 西晉法護譯 No. 435 (H·P·C)

減除五逆經 No. 1389 (H·P·C)

減除五逆罪大陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1389 (H·P·C)

面然觀鬼經 No. 1314 (H·P·C)

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

安木目文門問問

文殊五字真言勝相 No. 1172

文殊五字念誦法 No. 1175

文殊五字瑜伽法 No. 1176

文殊根本一字陀羅尼法 No. 1181

文殊讚法身經 No. 1185

文殊指南圖藏一卷 宋惟白述 No. 1891 (H·P·C)

文殊尸利行經一卷 隋豆那頌多譯 No. 471 (H·P·C)

文殊支利普超三昧經三卷 西晉法護譯 No. 627 (H·P·C)

文殊師利一百八名梵讚一卷 宋法天譯 No. 1197 (H·P·C)

文殊師利恆通經 No. 459

文殊師利現寶藏經三卷 西晉法護譯 No. 461 (H·P·C)

文殊師利五體悔過經 No. 459

文殊師利根本一字陀羅尼經 No. 1181

文殊師利根本儀軌經 No. 1191

文殊師利授記經三卷 唐實叉難陀譯 No. 310(15) (H·P·C)

文殊師利遊行經一卷 元魏菩提流支譯 No. 470 (H·P·C)

文殊師利所說般若波羅蜜經一卷 梁伽婆羅譯 No. 233 (H·P·C)

文殊師利所說不思議佛境界經二卷 菩提流支譯 No. 340 (H·P·C)

文殊師利所說摩訶般若波羅蜜經二卷 梁曼陀羅仙譯 No. 232 (H·P·C)

文殊師利所說摩訶般若波羅蜜經二卷 梁曼陀羅仙譯 No. 310(46) (H·P·C)

文殊師利所說法華經 No. 588

文殊師利淨律經一卷 西晉法護譯 No. 460 (H·P·C)

文殊師利神清力經 No. 818

文殊師利說般若波羅蜜經 No. 272

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若波羅蜜經 No. 292

文殊師利般若經一卷 西晉高道真譯 No. 463 (I・E・G・O)	文殊師利問菩提心經論 No. 1131 文殊師利耶曼德迦法 一卷 No. 1218 (II・G・O)	問如事經 No. 588 問經 No. 458 問城十二因緣經 No. 713 十 Ya
文殊師利佛土嚴淨經二卷 西晉法護譯 No. 318 (I・E・G・O)	文殊所說最勝名義經一卷 宋金剛持等譯 No. 1188 (II・G・I・B)	耶野厄藥 耶祇經一卷 劉宋沮渠京摩譯 No. 542 (I・E・G・I・E)
文殊師利菩薩供養經 No. 1175 文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善惡宿曜經二卷 唐 不空譯 No. 1299 (II・E・G・I・E)	文殊諸仙說吉凶時日經 No. 1299 文殊淨律經 No. 400 文殊說般若經 No. 283 文殊說不思議境界經 No. 340 文殊說名義經 No. 1188 文殊大教王經 No. 1177 文殊般若波羅蜜經 No. 463 文殊般若波羅蜜經 No. 232 文殊佛土嚴淨經 No. 318 文殊菩薩藏佛陀羅尼名鳥蘇吒經一卷 No. 1175 (I・E・G・I・E)	野金口決鈔一卷 日本賴瑜撰 No. 2530 (I・E・G・I・E)
文殊師利菩薩十事行經 No. 640 文殊師利菩薩八字三昧法 No. 1189 文殊師利菩薩祕密心真言 No. 1172 文殊師利菩薩佛功德莊嚴經 No. 319 文殊師利菩薩無相十禮一卷 No. 2844 (I・E・G・I・E)	文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177 文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177 文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177 文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177 文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177 文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177 文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177 文殊般若波羅蜜經一卷 No. 1177	野胎口決鈔二卷 日本賴瑜撰 No. 2532 (I・E・G・I・E)
文殊師利菩薩問菩提經論二卷 天親菩薩造 元魏普 提流支譯 No. 1531 (I・E・G・I・E)	文殊菩薩最勝真名義經一卷 元沙彌巴譯 No. 1189 (II・G・I・B)	尼神明王像一紙 No. 3267 (I・E・G・I・E)
文殊師利菩薩六字咒功能法經一卷 No. 1179 (I・E・G・I・E)	文殊法身經 No. 1195 文殊法藏經 No. 1185A 文殊曼荼羅種子一紙 No. 3077 (I・E・G・I・E)	藥師經疏一卷 No. 2766 (I・E・G・I・E)
文殊師利法寶藏陀羅尼經一卷 唐菩提流志譯 No. 1185 (II・G・I・B)	文殊曼荼羅種子一紙 No. 3078 (I・E・G・I・E)	藥師經疏一卷 No. 2767 (I・E・G・I・E)
文殊師利寶藏陀羅尼經一卷別本 唐菩提流志譯 No. 1185 (II・G・I・B)	文殊問經 No. 468 文殊問經手母品第十四卷 唐不空譯 No. 469 (I・E・G・I・E)	藥師七佛供養儀軌如意王經一卷 清工布查布譯 No. 927 (I・E・G・I・E)
文殊師利發菩提心願文 No. 1198 文殊師利問經一卷 梁僧伽婆羅譯 No. 458 (I・E・G・I・E)	文殊問菩提經 No. 464 文陀竭王經一卷 北涼曇無讖譯 No. 40 (I・E・G・I・E)	藥師七佛本願功德經 No. 451 藥師七師本願功德經 No. 925 藥師十二神將圖一卷 No. 3120 (I・E・G・I・E)
文殊師利問菩提經一卷 後漢支婁迦讖譯 No. 458 (I・E・G・I・E)	文類聚鈔 No. 2847 門集記百八十四卷 No. 3216 (I・E・G・I・E)	藥師清淨儀軌 No. 922 藥師如來觀行儀軌法一卷 唐金剛智譯 No. 923 (I・E・G・I・E)
文殊師利問菩提經一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 464 (I・E・G・I・E)		藥師如來講式一卷 日本最澄作 No. 2722 (I・E・G・I・E)

元沙羅巴譯 No. 938 (二・六)	唯識要略口施食起教阿難陀緣由一卷 唐不空譯 No. 319 (三・四)	唯識記序釋 No. 2260
藥師琉璃光七佛本願功德經一卷 唐義淨譯 No. 451 (四・五)	唯識要略口施食經一卷 No. 1330 (三・五)	唯識記集成編 No. 2266
藥師琉璃光七佛本願功德經 No. 925	唯識要略阿難陀緣由口施食經一卷 唐不空譯 No. 1318 (三・五)	唯識大章 No. 2214
藥師琉璃光如來清淨戒除難念誦儀軌一卷 唐一行撰 No. 922 (二・四)	唯識持神門論菩提心觀行修持義 No. 1665	唯識二十論一卷 世親菩薩造 唐玄奘譯 No. 1590 (四・五)
藥師琉璃光如來本願功德經一卷 唐玄奘譯 No. 450 (四・五)	唯識持神門論菩提心觀行修持義 No. 1665	唯識二十論疏記二卷 唐義淨撰 No. 1634 (四・六)
藥師抄一卷 (日本阿闍梨金堂等撰、觀經本) No. 3206 (四・五)	唯識大教王經五卷 宋法賢譯 No. 860 (六・五)	唯識分章決一卷 日本善珠撰 No. 2221 (四・五)
藥師抄一卷 (日本阿闍梨金堂等撰、觀經本) No. 3206 (四・五)	唯識大教王經 No. 867	唯識本文抄 No. 2262
藥抄一卷 No. 3215 (四・五)	唯識念誦儀軌 No. 1124	唯識無境界論 No. 1588
	唯識念誦儀軌 No. 789	唯識無境界論 No. 1589
	唯識念誦經 No. 867	唯識無境界論 No. 1668
	唯識華嚴部念誦法一卷 唐不空譯 No. 1632 (四・六)	唯識了義燈 No. 1632
	唯識論記二十四卷 唐道倫撰 No. 1628 (四・三)	唯識論一卷 天親菩薩造 後魏菩提流支譯 No. 1588 (四・五)
	唯識論釋 No. 1680	唯識論 No. 1585
瑜珈唯識維摩遊融	唯識論手記四卷 唐法成述福慧記 No. 2802 (四・三)	唯識論 No. 1589
瑜珈觀世音沙羅尼沙陀經真言安持儀軌一卷 頂輪王瑜珈經 No. 955	唯識論分門記 No. 2801	唯識論問答二卷 日本善珠撰 No. 2259 (四・五)
瑜珈觀世音沙羅尼沙陀經真言安持儀軌一卷 宇頂輪王瑜珈 No. 955	唯識論問答七卷 日本善珠撰 No. 2259 (四・五)	唯識論本文抄 No. 2262
瑜珈觀行軌儀 No. 1031	唯識經 No. 867	唯識論略疏 No. 2267
瑜珈觀自在王如來修行法 No. 932	唯識經行法記 No. 2224	唯心說 No. 2018
瑜珈經 No. 860	唯識經行法次第 No. 2228	唯信抄一卷 日本聖覺撰 No. 2875 (四・五)
瑜珈護摩儀軌 No. 969	唯識經手印 No. 2229	唯信鈔文意一卷 日本親實撰 No. 2868 (四・五)
瑜珈降三世極樂法 No. 1289	唯識經行法 No. 2228	唯信鈔文意一卷 日本親實撰 No. 2868 (四・五)
瑜珈金剛頂經釋子母品一卷 唐不空譯 No. 860 (二・三)	唯識行法抄 No. 2229	唯信鈔文意一卷 日本親實撰 No. 2868 (四・五)
瑜珈師地論卷 彌勒菩薩說 唐玄奘譯 No. 1579 (四・五)	唯識總行記一卷 日本真寂撰 No. 2229 (四・五)	唯信方便經 No. 866
瑜珈師地論開釋分門記 No. 2801	唯識總行記二卷 日本真寂撰 No. 2319 (四・五)	世日雜經一卷 吳支謙譯 No. 760 (四・五)
瑜珈師地論釋一卷 唐勝子等造 唐玄奘譯 No. 1580 (四・五)	唯識燈明記四卷 日本善珠撰 No. 2261 (四・五)	維摩經八卷 隋慧遠撰 No. 1776 (四・五)
瑜珈師地論分門記六卷 唐法成述菩提出記 No. 2802 (四・五)	唯識訓論日記一卷 日本光胤草 No. 2265 (四・五)	維摩經記一卷 日本善珠撰 No. 2763 (四・五)
瑜珈師地論略纂十六卷 唐義淨撰 No. 1635 (四・五)	唯識三十論 No. 1586	維摩經經二卷 吳支謙譯 No. 474 (四・五)
瑜珈修習經卷三摩地法 No. 876	唯識三十論頌一卷 世親菩薩造 唐玄奘譯 No. 1586 (四・五)	維摩詰子所問經 No. 477
	唯識三十論要略一卷 No. 2804 (四・五)	維摩詰子所問經 No. 477
	唯識論記 No. 1830	維摩詰所說經三卷 佛樂鳩摩羅什譯 No. 476 (四・五)

維摩詰所說不思議法門經 No. 474	維摩經義記卷第四 No. 2769	維摩經義疏六卷 隋吉藏撰 No. 1781	維摩經義疏五卷 日本聖德太子撰 No. 2186	維摩經玄疏六卷 隋智顗撰 No. 1777	維摩經疏一卷 No. 2770	維摩經疏一卷 No. 2771	維摩經疏卷第三十六 No. 2772	維摩經抄一卷 No. 2773	維摩經疏一卷 No. 2774	維摩經略疏十卷 唐智顗說・法然略 No. 1778	維摩經略疏垂裕記十卷 唐智圓述	維摩疏釋前小序抄一卷 No. 2775	維摩上旨疏 No. 2186	維摩兒經 No. 478	道教經 No. 381	道教經節要 No. 1820	道教經論一卷 天親菩薩造 陳其諱譯	No. 1529	道教論 No. 1529	遺勝講式 No. 2731(3)	遺日王三昧寶積論 No. 366	遺日寶積三昧文殊師利菩薩問法身經 No. 366	遺日寶積三昧文殊師利問法身經 No. 366	遺日摩尼寶經一卷 後漢支婁迦讖譯	No. 350	遊四衢經 No. 157	遊心安樂道一卷 新羅元曉撰 No. 1965	遊方記抄 No. 2089	願貫鈔 No. 2272	融通圓門章一卷 日本融觀述 No. 2890	No. Y0	預備要業楊理浴	預修十王生七經一卷 No. 3143	橫川首楞嚴院二十五三昧起請 日本源信撰	No. 2724	橫川首楞嚴院二十五三昧式一卷 日本源信撰	No. 2723	要慈經 No. 348	要行捨身經一卷 No. 2895	要集經 No. 810	要尊道場觀一卷 日本淳祐撰 No. 2468	要尊法一卷 日本永範撰 No. 2478	要略念誦經 No. 849	葉衣觀自在菩薩經一卷 唐不空譯 No. 1100	葉衣觀自菩薩陀羅尼經 No. 1100	楊岐方會和尚語錄一卷 宋仁勇等編	No. 1994A	楊岐方會和尚後錄一卷 No. 1894	楊岐方會禪師後錄 No. 1994B	楊岐錄 No. 1894A	瑠璃經 No. 666	瑠璃經 No. 1485	瑠璃本業經 No. 1485	瑠璃品 北涼曇無讖譯 No. 387(1)	浴儀儀軌 No. 1322	浴儀功德經一卷 唐寶思惟譯 No. 697	浴儀功德經一卷 唐義淨譯 No. 698	No. Ra	羅摩經 羅摩經雜業浴風聞	羅云忍辱經一卷 西晉法炬譯 No. 500	羅伽摩經 No. 294	羅摩經 羅伽摩經 No. 68	羅摩伽經三卷 西秦聖堅譯 No. 294	羅摩經說教療小兒疾病經一卷 宋法賢譯	No. 1330	賴吒和羅經一卷 吳支謙譯 No. 68	賴吒和羅經 No. 170	賴吒和羅所問德光太子經 No. 170	禮讚 No. 1980	禮讚文一卷 No. 2854	禮讚文一卷 No. 2855	禮讚文一卷 No. 2856	禮讚法華儀式一卷 No. 1944	樂想經一卷 西晉法護譯 No. 56	樂邦遺稿二卷 宋宗鼎編 No. 1968B	樂邦文類五卷 宋宗鼎編 No. 1968A	樂邦莊嚴方便品經一卷 姚秦曇摩耶舍譯	No. 586	樂邦方便經 No. 586	洛文經 No. 1380	洛文陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1380	洛陽伽藍記五卷 元魏楊街之撰 No. 2692	亂脫本 No. 2408	蘭溪和尚語錄 No. 2547	No. Ri	理理離力律略立附	兩聚探量楞嚴倫義	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2875	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2874	理多僧樂囉五部心觀一紙 No. 2876	理界私記三卷 日本明捷撰 No. 2985	理趣會抄 No. 1122	理趣會普賢儀軌 No. 1122	理趣經一十七聖大曼荼羅儀軌 No. 1004	理趣經十七尊義述 No. 1004	理趣經開題一卷 日本空海撰 No. 2236	理趣經開題一卷 異本一 No. 2236	理趣經開題一卷 異本二 No. 2236	理趣經種子經一卷 日本覺鑒撰 No. 2238	理趣經十八會曼荼羅一卷 No. 3044	賴吒和羅經一卷 吳支謙譯 No. 68	賴吒和羅經 No. 170	賴吒和羅所問德光太子經 No. 170	禮讚 No. 1980	禮讚文一卷 No. 2854	禮讚文一卷 No. 2855	禮讚文一卷 No. 2856	禮讚法華儀式一卷 No. 1944	樂想經一卷 西晉法護譯 No. 56	樂邦遺稿二卷 宋宗鼎編 No. 1968B	樂邦文類五卷 宋宗鼎編 No. 1968A	樂邦莊嚴方便品經一卷 姚秦曇摩耶舍譯	No. 586	樂邦方便經 No. 586	洛文經 No. 1380	洛文陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1380	洛陽伽藍記五卷 元魏楊街之撰 No. 2692	亂脫本 No. 2408	蘭溪和尚語錄 No. 2547	No. Ri	理理離力律略立附	兩聚探量楞嚴倫義	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2875	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2874	理多僧樂囉五部心觀一紙 No. 2876	理界私記三卷 日本明捷撰 No. 2985	理趣會抄 No. 1122	理趣會普賢儀軌 No. 1122	理趣經一十七聖大曼荼羅儀軌 No. 1004	理趣經十七尊義述 No. 1004	理趣經開題一卷 日本空海撰 No. 2236	理趣經開題一卷 異本一 No. 2236	理趣經開題一卷 異本二 No. 2236	理趣經種子經一卷 日本覺鑒撰 No. 2238	理趣經十八會曼荼羅一卷 No. 3044	賴吒和羅經一卷 吳支謙譯 No. 68	賴吒和羅經 No. 170	賴吒和羅所問德光太子經 No. 170	禮讚 No. 1980	禮讚文一卷 No. 2854	禮讚文一卷 No. 2855	禮讚文一卷 No. 2856	禮讚法華儀式一卷 No. 1944	樂想經一卷 西晉法護譯 No. 56	樂邦遺稿二卷 宋宗鼎編 No. 1968B	樂邦文類五卷 宋宗鼎編 No. 1968A	樂邦莊嚴方便品經一卷 姚秦曇摩耶舍譯	No. 586	樂邦方便經 No. 586	洛文經 No. 1380	洛文陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1380	洛陽伽藍記五卷 元魏楊街之撰 No. 2692	亂脫本 No. 2408	蘭溪和尚語錄 No. 2547	No. Ri	理理離力律略立附	兩聚探量楞嚴倫義	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2875	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2874	理多僧樂囉五部心觀一紙 No. 2876	理界私記三卷 日本明捷撰 No. 2985	理趣會抄 No. 1122	理趣會普賢儀軌 No. 1122	理趣經一十七聖大曼荼羅儀軌 No. 1004	理趣經十七尊義述 No. 1004	理趣經開題一卷 日本空海撰 No. 2236	理趣經開題一卷 異本一 No. 2236	理趣經開題一卷 異本二 No. 2236	理趣經種子經一卷 日本覺鑒撰 No. 2238	理趣經十八會曼荼羅一卷 No. 3044	賴吒和羅經一卷 吳支謙譯 No. 68	賴吒和羅經 No. 170	賴吒和羅所問德光太子經 No. 170	禮讚 No. 1980	禮讚文一卷 No. 2854	禮讚文一卷 No. 2855	禮讚文一卷 No. 2856	禮讚法華儀式一卷 No. 1944	樂想經一卷 西晉法護譯 No. 56	樂邦遺稿二卷 宋宗鼎編 No. 1968B	樂邦文類五卷 宋宗鼎編 No. 1968A	樂邦莊嚴方便品經一卷 姚秦曇摩耶舍譯	No. 586	樂邦方便經 No. 586	洛文經 No. 1380	洛文陀羅尼經一卷 宋法賢譯 No. 1380	洛陽伽藍記五卷 元魏楊街之撰 No. 2692	亂脫本 No. 2408	蘭溪和尚語錄 No. 2547	No. Ri	理理離力律略立附	兩聚探量楞嚴倫義	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2875	理多僧樂囉五部心觀一卷 No. 2874	理多僧樂囉五部心觀一紙 No. 2876	理界私記三卷 日本明捷撰 No. 2985	理趣會抄 No. 1122	理趣會普賢儀軌 No. 1122	理趣經一十七聖大曼荼羅儀軌 No. 1004	理趣經十七尊義述 No. 1004	理趣經開題一卷 日本空海撰 No. 2236	理趣經開題一卷 異本一 No. 2236	理趣經開題一卷 異本二 No. 2236	理趣經種子經一卷 日本覺鑒撰 No. 2238	理趣經十八會曼荼羅一卷 No. 3044	賴吒和羅經一卷 吳支謙譯 No. 68	賴吒和羅經 No. 170	賴吒和羅所問德光太子經 No. 170	禮讚 No. 1980	禮讚文一卷 No. 2854	禮讚文一卷 No. 2855	禮讚文一卷 No. 2856	禮讚法華儀式一卷 No. 1944	樂想經一卷 西晉法護譯 No. 56	樂邦遺稿二卷 宋宗鼎編 No. 1968B	樂邦文類五卷 宋宗鼎編 No. 1968A	樂邦莊嚴方便品經一卷 姚秦曇摩耶舍譯
---------------------	-------------------	-----------------------	--------------------------	-----------------------	-----------------	-----------------	--------------------	-----------------	-----------------	---------------------------	-----------------	---------------------	----------------	--------------	-------------	----------------	-------------------	----------	--------------	------------------	------------------	--------------------------	------------------------	------------------	---------	--------------	------------------------	---------------	--------------	------------------------	--------	---------	--------------------	---------------------	----------	----------------------	----------	-------------	------------------	-------------	------------------------	----------------------	---------------	--------------------------	---------------------	------------------	-----------	---------------------	--------------------	---------------	-------------	--------------	----------------	-----------------------	---------------	-----------------------	----------------------	--------	--------------	-----------------------	--------------	-----------------	----------------------	--------------------	----------	---------------------	---------------	---------------------	-------------	----------------	----------------	----------------	-------------------	--------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------	---------	---------------	--------------	------------------------	-------------------------	--------------	-----------------	--------	----------	----------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	---------------	------------------	------------------------	-------------------	------------------------	----------------------	----------------------	-------------------------	----------------------	---------------------	---------------	---------------------	-------------	----------------	----------------	----------------	-------------------	--------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------	---------	---------------	--------------	------------------------	-------------------------	--------------	-----------------	--------	----------	----------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	---------------	------------------	------------------------	-------------------	------------------------	----------------------	----------------------	-------------------------	----------------------	---------------------	---------------	---------------------	-------------	----------------	----------------	----------------	-------------------	--------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------	---------	---------------	--------------	------------------------	-------------------------	--------------	-----------------	--------	----------	----------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	---------------	------------------	------------------------	-------------------	------------------------	----------------------	----------------------	-------------------------	----------------------	---------------------	---------------	---------------------	-------------	----------------	----------------	----------------	-------------------	--------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------	---------	---------------	--------------	------------------------	-------------------------	--------------	-----------------	--------	----------	----------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	---------------	------------------	------------------------	-------------------	------------------------	----------------------	----------------------	-------------------------	----------------------	---------------------	---------------	---------------------	-------------	----------------	----------------	----------------	-------------------	--------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------

理趣經集卷一 卷 No. 3045	〔圖像・六六〕	略釋新華嚴經修行次第決疑論四卷 唐李通玄撰	〔圖・六六〕	No. 2047	龍舒淨土文 No. 1970	〔圖・六六〕
理趣經集卷十八 卷 No. 3240	〔圖像・六六〕	No. 1742	〔圖・六六〕	No. 1970	龍舒增廣淨土文十二卷 宋王日休撰	〔圖・六六〕
理趣經集卷一 卷 No. 3046	〔圖像・六六〕	略釋經論念佛門往生淨土集卷上一卷 唐慧日集	〔圖・六六〕	No. 1970	龍舒本起經 No. 558	〔圖・六六〕
理趣經 No. 1003	〔圖像・六六〕	No. 2926	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經一卷 吳支謙譯 No. 557	〔圖・六六〕
理趣經 No. 1003	〔圖像・六六〕	略出經 No. 1120	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
理趣經集卷一 卷 No. 2242	〔圖・六六〕	略出念誦經 No. 866	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
理趣經集卷一 卷 No. 2242	〔圖・六六〕	略述金剛頂修持法門 No. 870	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
理趣六度經 No. 281	〔圖・六六〕	No. 870	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
理趣六波羅蜜多經 No. 261	〔圖・六六〕	略述法相經三卷 日本明證撰 No. 2315	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
理門論述記一卷 唐神泰撰 No. 2839	〔圖・六六〕	略說教誡經 No. 869	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經 No. 47	〔圖・六六〕	略法華三昧神助儀一卷 No. 1943	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	略本 No. 2647	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	略明般若末後一頌讀述一卷 唐義淨述	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	No. 1817	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	略文類 No. 2647	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	略要略法 No. 1439	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	略論安樂淨土義一卷 後魏曇無讖撰 No. 1957	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	立印儀軌 No. 1199	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	立正安國論一卷 日本日蓮撰 No. 2688	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	立世阿尼曼論一卷 日本日蓮撰 No. 1644	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	立世阿尼曼論十卷 陳真諦譯 No. 1644	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍王兄弟經一卷 吳支謙譯 No. 597	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹爲王說法要偈 No. 1672	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹五明論一卷 No. 1420	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹傳 No. 2047	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹菩薩爲陀伽王說法要偈一卷 宋求那跋摩譯	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	No. 1674	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹菩薩勸誡王頌一卷 龍樹撰 唐義淨譯	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	No. 1674	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹菩薩勸誡諸王要偈 No. 1673	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹菩薩傳一卷 姚秦鳩摩羅什譯 No. 2047	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕
離經集卷一 卷 No. 487	〔圖・六六〕	龍樹菩薩傳一卷・別本 姚秦鳩摩羅什譯	〔圖・六六〕	No. 558	龍施女經 No. 558	〔圖・六六〕

於母病經一卷 唐義淨譯 No. 1923	(三・四六)
五處經二卷 唐道宣撰 No. 1895	(四・三八)
楞伽阿跋多羅寶經四卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 670	(一・七〇)
楞伽阿跋多羅寶經註解八卷 明宗滿・如記・同註 No. 1789	(一・七〇)
楞伽經 No. 670	(一・七〇)
楞伽經門下悉談章一卷 No. 1779	(一・七〇)
楞伽經唯識論 No. 1588	(一・七〇)
楞伽外道論 No. 1640	(一・七〇)
楞伽師資記一卷 唐澤覺集 No. 2857	(一・七〇)
楞伽唯識論 No. 1388	(一・七〇)
楞嚴經 No. 946	(一・九四)
楞嚴經疏義 No. 1798	(一・九四)
臨濟義玄禪師語錄 No. 1985	(一・九八)
臨濟錄 No. 1985	(一・九八)
倫記 No. 1828	(一・九八)
輪王一百八名讚經 No. 930	(一・九三)
輪王七寶經一卷 宋施護譯 No. 38	(一・九三)
輪轉五道經 No. 747B	(一・九三)
輪轉五道罪福報應經一卷・別本 劉宋求那跋陀羅 譯 No. 747	(一・九三)
輪略圖抄 No. 2709	(一・九三)
Ru	
流注	
流攝經 No. 31	
流祖上人簡修名目一卷 日本證空撰 No. 262(支・四〇)	
流轉諸有經 No. 677	
琉璃王經一卷 西晉法護譯 No. 513	(一・五二)
Lr	
例證歷屬連	
何時作法一卷 No. 2418	(中・四六)
靈雲見桃錄 No. 2572	
龍藏寺和約請來法門道具等目錄一卷 日本圓行撰 No. 2164	(一・四一)
彌波兒聞 No. 2342	(一・四一)
歷代三寶紀十五卷 隋費長房撰 No. 2034	(一・四一)
歷遊天竺記傳 No. 2085	(一・四一)
歷代法苑珠林一卷 No. 2075	(一・四一)
蓮華眼經 No. 1411	(一・四一)
蓮華眼經結尾經一卷 宋施護譯 No. 1411	(一・四一)
蓮華胎藏界儀軌解釋三卷 日本眞興集 No. 2231	(一・四一)
蓮華胎藏觀世音菩薩廣大成就懺願供養方便會 No. 862	(一・四一)
蓮華胎藏普提轉經廣通真言藏廣大成就瑜伽 No. 853	(一・四一)
蓮華大曼荼羅經 No. 1040	(一・四一)
蓮華部儀軌 No. 873	(一・四一)
蓮華部心懺願 No. 873	(一・四一)
蓮華部心念誦儀軌 No. 873	(一・四一)
蓮華部念誦法 No. 1032	(一・四一)
蓮華部念誦法 No. 1030	(一・四一)
蓮華曼荼羅滅罪陀羅尼經 No. 1116	(一・四一)
蓮華面經一卷 隋那連提耶舍譯 No. 386	(一・四一)
蓮宗實鑑 No. 1973	(一・四一)
蓮如上人御文五卷 日本圓如光融編 No. 2668	(一・四一)
蓮如上人舞一代記問書一卷 No. 2669	(一・四一)
蓮門學則一卷 日本太玄撰 No. 2619	(一・四一)
Ro	
漏盧廣爐牢樣老六度 銘論	
漏分布經一卷 後魏安世高譯 No. 67	(一・四一)
盧至長者因緣經一卷 失譯 No. 538	(一・四一)
盧長者經 No. 539	(一・四一)
盧山肥五卷 宋陳壽翁撰 No. 2083	(一・四一)
盧山蓮宗實鑑十卷 元普慶編 No. 1873	(一・四一)
盧山蓮宗實鑑念佛正因 No. 1973	(一・四一)
盧形事一卷 No. 3187	(一・四一)
牟周女經 No. 574	(一・四一)
樓閣正法甘露鼓經一卷 宋天息災譯 No. 704	(一・四一)
樓炭經 No. 23	(一・四一)
老子化胡經第一第十 No. 2139	(一・四一)
老女經 No. 559	(一・四一)
老女人經一卷 吳支謙譯 No. 559	(一・四一)
老母經一卷 失譯 No. 561	(一・四一)
老母經 No. 563	(一・四一)
老母經 No. 560	(一・四一)
老母女六英經一卷 劉宋求那跋陀羅譯 No. 560	(一・四一)
六邊出家經 No. 134	(一・四一)
六字一乘體義 No. 2891	(一・四一)
六字經曼荼羅圖十一紙 No. 3065	(一・四一)
六字功能法經 No. 1179	(一・四一)
六字呪王經一卷 失譯 No. 1044	(一・四一)
六字呪經 No. 1179	(一・四一)
六字呪法 No. 1179	(一・四一)
六字呪法經 No. 1180	(一・四一)
六字神呪王經一卷 失譯 No. 1045	(一・四一)
六字神呪王經一卷・別本 失譯 No. 1045	(一・四一)
六字神呪經一卷 唐菩提流志譯 No. 1180	(一・四一)
六字大陀羅尼呪經一卷 失譯 No. 1046	(一・四一)
六字明王十紙 No. 3054	(一・四一)
六地藏(別項金剛童子圖像同卷) No. 708(圖像・二二)	(一・四一)
六事經 No. 552	(一・四一)
六種曼荼羅略釋一卷 No. 2973	(一・四一)
六趣輪迴經一卷 馬鳴菩薩集 宋日稱等譯 No. 728	(一・四一)
六十華嚴 No. 278	(一・四一)
六十頌如理論一卷 龍樹菩薩造 宋施護譯 No. 1575	(一・四一)
六十二見經 No. 31	(一・四一)

六祖大師法寶壇經一卷 元宋寶編 No. 2008 (大・唐)
 六祖大師緣記外記 唐法海配集 No. 2008 (大・唐)
 六祖圖一紙 No. 3202 (圖錄10・156)
 六度集經八卷 吳康僧會譯 No. 152 (大・唐)
 六度無極經 No. 152 (大・唐)
 六度無極度經 No. 152 (大・唐)
 六度伽陀經一卷 宋法天譯 No. 725 (大・唐)
 六波羅蜜經 No. 261 (大・唐)
 六密藏當誦持經 No. 491 (大・唐)
 六菩薩名經 No. 491 (大・唐)
 六菩薩亦當誦持經一卷 失譯 No. 491 (大・唐)
 六方禮經 No. 16 (大・唐)
 六門經 No. 1360 (大・唐)
 六門教授智度論一卷 無著菩薩本 世親菩薩釋 唐
 義淨譯 No. 1607 (大・唐)
 六門陀羅尼經一卷 唐玄奘譯 No. 1360 (大・唐)
 六門陀羅尼經論一卷 世親菩薩造 No. 1361 (大・唐)
 六門陀羅尼經論廣釋 唐智成造 No. 1361 (大・唐)
 六妙法門一卷 隋智顗記 No. 1917 (大・唐)
 鹿母經一卷 西晉竺法護譯 No. 182 (大・唐)
 鹿母經一卷・別本 西晉竺法護譯 No. 182 (大・唐)
 餘外經等目錄一卷 No. 2175 (大・唐)
 彌養彌才法門經 No. 339 (大・唐)
 論註 No. 1819 (大・唐)

7 Wa

和安
 和休經 No. 344 (大・唐)
 和靜燈 No. 2611 (大・唐)
 和靜燈拾遺 No. 2612 (大・唐)
 和菩薩戒文一卷 No. 2851 (大・唐)
 宏智禪師廣錄九卷 No. 2061 (大・唐)
 宏智錄 No. 2001 (大・唐)

大日本佛教全書總目錄

第一冊

新編諸宗教藏總錄三卷

東域傳燈目錄一卷

諸宗經疏目錄一卷

諸宗章疏錄三卷

佛典疏鈔目錄二卷

注進法相宗章疏一卷

三論宗經疏章疏目錄一卷

華嚴宗經疏章疏目錄一卷

大唐國法華宗章疏目錄一卷

日本國天台宗章疏目錄一卷

龍藏志二卷

扶桑禪林書目一卷

日本禪林撰述書目一卷

淨土依憑經論章疏目錄一卷

淨土正依經論書籍目錄一卷

總淨土依憑章疏目錄一卷

蓮門類聚經錄二卷

淨土真宗聖教目錄一卷

淨土真宗教典志三卷

眞宗假名聖教目錄一卷

法華宗門著述目錄一卷

第二冊

傳教大師將來台州錄一卷

傳教大師將來越州錄一卷

比叡山最澄和尚法門道具等目

錄一卷

義天

水超

源空

謙順

興隆

藏俊

凝然

義諦

長西

文雄

先啓

玄智

慧琳

三浦屋平八

最澄

同

空海

根本大和尚眞跡策子目錄一卷

常曉和尚請來目錄一卷

靈巖寺和尚請來法門道具等目

錄一卷

日本國承知五年入唐求法目錄

一卷

慈覺大師在唐送進錄一卷

入唐新求聖教目錄一卷

惠運禪師將來教法目錄一卷

智證大師請來目錄一卷

書寫請來法門等目錄一卷

先東寺法門錄

中以外之者也

禪林寺宗報僧正目錄一卷

諸阿闍梨眞言密教部類總錄二

卷

佛說秘密儀軌衆法經總目一卷

自黃山寶藏院

藏中補出若干

諸儀軌傳授目錄一卷

悉曇八家請來並本朝諸製作見

定目錄一卷

悉曇目錄一卷

悉曇具書目錄一卷

本朝台祖撰述密部書目一卷

延曆寺密乘略目錄一卷

密乘撰述目錄一卷

山家祖德撰述篇目集二卷

山門穴太流受法次第一卷

眞言宗所學經律論目錄一卷

三家撰集目錄一卷

諸師製作目錄一卷

釋教諸師製作目錄三卷

章疏錄一卷

密宗書籍目錄一卷

三賢院聖教目錄一卷

小野方三賢院流分一卷

中院流傳授目錄一卷

幸心傳授之目錄一卷

金剛王院流聖教目錄一卷

小野安祥寺流傳授目錄三卷

眞祕部最祕部目錄一卷

靈雲寺相承安流聖教目錄二

西大寺流總目錄一卷

當流傳授次第目錄一卷

松橋流傳授目錄一卷

當流傳授次第目錄一卷

傳法院方并廣澤通用聖教等目

錄一卷

傳流聖教目錄一卷

傳流聖教目錄一卷

傳流傳授日記一卷

傳法院流傳授目錄一卷

六山傳流箱目錄一卷

西院流一卷

眞寂親王

空海

良猷

慧光

慧任

凝然

同

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

然

內典略章一卷	同	賴璠	華嚴孔目章抄八卷	尊	華嚴法界義鏡二卷	凝	然
諸宗教理同異釋一卷	同	師鍊	華嚴孔目章發悟記二十三卷 <small>內十卷</small>	凝	華嚴十重唯識圖鑑記二卷 <small>內一卷</small>	同	同
八海含藏一卷	光	玄	華嚴孔目唯藏章辨義一卷	凝	華嚴十重唯識圖鑑記二卷 <small>內一卷</small>	同	同
步船鈔二卷	良	山	華嚴孔目十地章略義一卷	賢	華嚴五十要問答加麻章二卷 <small>內一卷</small>	同	同
初學題類集三卷	良	山	第八册	道	初發心時一卷	同	同
四宗要文三卷	英日國朝補撰	山	華嚴探玄記發揮鈔九卷	普	華嚴手鏡一卷	盛	爾
十宗略記一卷	眞	山	華嚴探玄記發揮鈔分科一卷	同	華嚴旨歸探要鈔一卷	普	寂
本朝諸宗要集五卷	義	山	第九册	同	華嚴法界玄玄章一卷	同	同
顯揚正法復古集二卷	普	山	五教章通路記五十二卷 <small>自卷第一至卷第二十七</small>	凝	華嚴玄玄海萬測一卷	同	同
諸教要義略辨一卷	同	山	第十册	然	第十四册	同	同
第四册	聖德太子	凝	五教章通路記 <small>自卷第二十八至卷第五十二</small>	凝	法華義疏四卷	聖德太子	凝
勝覺經義疏一卷	凝	然	華嚴五教章指事三卷	壽	法華經上宮王義疏抄一卷 <small>內十卷</small>	宗	性
勝覺經疏詳玄記十八卷 <small>內五卷</small>	普	寂	第十一册	靈	法華疏慧光記六十卷 <small>內十卷</small>	凝	然
勝覺師子吼經顯宗鈔三卷	明	空	五教章纂釋三十九卷 <small>自卷第一至卷第八</small>	湛	法華輝臨遊風談七卷	良助親王	凝
勝覺經義疏私鈔六卷	第五册		第十二册	香	第十五册		
維摩經義疏三卷	聖德太子	凝	五教章纂釋 <small>自卷第一至卷第十六</small>	湛	天台法華玄義釋籤要決十卷	道	達
維摩經疏菴羅記四十卷 <small>內十卷</small>	凝	然	五教章聽抄五卷	意	天台法華疏記義決十卷 <small>內六卷</small>	同	同
第六册			第十三册	辨	摩訶止觀論弘決纂義八卷 <small>內六卷</small>	同	同
仁王護國經疏三卷 <small>內一卷</small>	行	信	華嚴宗一乘開心論一卷 <small>殘缺</small>	普	法華略義見聞三卷	忠	尋
仁王經問答一卷	覺	超	華嚴信種義一卷	高	法華略義見聞三卷	忠	尋
護國鈔三卷	良助親王	王	華嚴修禪觀照入解脫門義二卷	同	法華文句要義開書 <small>殘缺四卷</small>	同	同
釋尊影響仁王經秘法八卷	光	謙	華嚴佛光三昧觀祕寶藏二卷	同	漢光類聚四卷	忠	尋
仁王護國經疏三卷	光	謙	華嚴一乘十信位中開廓心境佛	同	玄義私類聚六卷	忠	尋
摩訶般若波羅蜜多心經述義一卷	智	光	佛道同佛光觀法門一卷	同	第十八册	尊	舜
般若心經略釋一卷	眞	興	三時禮釋一卷	同	文句略大綱私見聞七卷	尊	舜
心經幽贊鈔五卷	是	阿	金師子章光顯鈔二卷	同	天台名匠口決抄六卷	尊	舜
般若波羅蜜多心經略解	慈	山	華嚴五教建立次第一卷	喜	第十九册	尊	舜
般若波羅蜜多心經探要鈔二卷	普	寂	華嚴宗要義一卷	凝	薩達摩奔茶利迦素恒攪略頌	尊	舜

一卷	法華開示抄三十卷 <small>自第一帖序品上至第二十三帖神品下</small>	真興	法華述門觀心絕待妙釋一卷	圓七	法華略觀一卷	源信
第二十册	法華開示抄 <small>自第二十四帖神品下至第三十帖神品下并開結</small>	貞慶	法華本門觀心十妙釋一卷	同	一心三諦枕一卷	同
一乘義私記三卷	最勝問答抄十卷	貞興	三身義私記一卷	同	空觀一卷	同
第二十一册	法華玄義私記十卷	貞慶等	俗諦不生不滅論一卷	同	正修觀記一卷	同
法華疏私記十卷 <small>自卷第一至卷第四</small>	法華疏私記十卷 <small>自卷第五至卷第十</small>	證真	心性論一卷	同	發起宿善鈔一卷	同
法華疏私記十卷 <small>自卷第十一至卷第十五</small>	止觀私記十卷	證真	己心中義記一卷	同	觀心往生論一卷	同
第二十三册	法華玄義復真鈔六卷	普寂	寂光土記一卷	同	本覺讚一卷	同
法華文句復真鈔六卷	摩訶止觀復真鈔五卷	同	天台法華宗境智一心三觀文一卷	同	本覺讚釋一卷	同
第二十四册	天台法華宗義集一卷	義真	一念三千覆註一卷	同	讀經用心一卷	同
天台法華宗年分學生式一卷	法華二十八品大意一卷	最澄	真言所立三身問答一卷	同	三身義私記一卷	同
摩訶般若心經釋一卷	法界心體論一卷	同	大毘盧遮那經指歸一卷	同	念佛實號一卷	同
照攝實鏡一卷	一念成佛義一卷	同	入真言門住如實見講演法華略儀一卷	同	觀心念佛一卷	同
天台法華宗生知妙悟決一卷	道遠和尚付法文一卷	道遠	阿字祕釋一卷	同	草木發心緣行成佛記一卷	同
師資相承血脉文	台州刺史陸淳之印記文	陸淳之	理智一門集一卷	同	一實菩提偈一卷	同
盧審則述記	傳教大師付法文		入真言門講法華法門一卷	同	己心中記一卷	同
傳教大師遺宣文			顯密一如本佛一卷	同	一念頌決一卷	同
			諸家數相同異集一卷	同	圓融佛意集一卷	同
			頓成菩提要一卷	同	實相義問答一卷	同
			法華論四種聖聞日記一卷	同	往生極樂問答一卷	同
			三大部切合一卷	同	圓頓章見聞一卷	同
			阿若集一卷	同	決定往生祕密義一卷	同
			即身成佛義私記一卷	同	觀音玄略抄一卷	同
			名別義通私記一卷	同	觀音疏略抄一卷	同
			極樂淨土九品往生義一卷	同	金光明玄略抄一卷	同
			十二因緣義私記一卷	同	談義日記一卷	同
			四教略頌一卷	同	法華經安樂行義一卷	同
			五時略頌一卷	同	釋摩訶般若波羅蜜經覺意三昧辨相法一卷	同
			阿彌陀觀心集一卷	同	般若心經疏一卷	同
			白骨觀一卷	同	授菩薩戒儀一卷	同
				同	學天台宗法門大意一卷	同

生死覺用抄一卷

第二十五册

智證大師全集第一

法華論記十卷

智證大師全集第一

第二十六册

智證大師全集第二

授決集二卷

觀普賢菩薩行法經文句合記四卷

授菩薩戒儀一卷

六祖智證大師授菩薩戒儀裏書一卷

玄義略要一卷

止觀科飾一卷

法華喝累前後問答一卷

諸家教相同異集一卷

辟支佛義集二卷

大日經開題一卷

大毘盧遮那成道經心日一卷

大毘盧遮那經指歸一卷

大日經疏抄一卷

大日經義釋更問抄殘缺一卷

大日經義釋難抄一卷

大日經義釋目錄一卷

大日經義釋批記一卷

第二十七册

智證大師全集第三

菩提場所說一字頂輪王經略義

釋會本五卷

妙法蓮華經梵釋一卷

入真言門住如實見講演法華略

儀二卷

法華曼荼羅諸品配釋一卷

法華經兩界和合義一卷

胎金瑜伽記

大悲藏瑜伽記三卷

金剛頂瑜伽成身私記一卷

雜私記一卷

決示三種悉地法一卷

佛母曼荼羅念誦要法集一卷

建立曼荼羅大壇儀式略攝行法一卷

妙成就記朱註一卷

疑問二卷

些些疑文二卷

第二十八册

智證大師全集第四

三部曼荼羅一卷

胎金血脈圖一卷

教示兩部祕要義一卷

阿母捺羅記一卷

惹摩母捺羅記一卷

大師在唐時記一卷

山王院在唐記一卷

理趣釋難義殘缺一卷

真言疑目殘缺一卷

千手經述祕記殘缺一卷

雜抄殘缺一卷

雜抄殘缺一卷

胎藏界略記殘缺一卷

不動立印次第殘缺一卷

護摩次第殘缺一卷

護摩私記殘缺一卷

護摩要集殘缺一卷

妙法記殘缺一卷

大日經疏殘缺一卷

訶字門殘缺一卷

般若心經釋殘缺一卷

祖記雜篇一卷

十三佛本地垂迹簡別釋一卷

實相觀一卷

一代肝心鈔一卷

生死本源集一卷

圓多羅義集三卷

阿字祕釋一卷

理智一門集一卷

入真言門講法華法門一卷

顯密一如本佛一卷

頓成菩提要一卷

法華論四種聲聞日記一卷

三大部切合一卷

阿若集一卷

比叡山元初祖師行業記一卷

傳教大師略傳一卷

感夢記一卷

行歷抄一卷

在唐日錄一卷

開元寺求得經疏記等日錄一卷

福州溫州台州求得經律論疏記

外書等目錄一卷

青龍寺求法目錄一卷

日本比丘圓珍入唐求法目錄一卷

智證大師請來目錄一卷

批記集一卷

餘芳編年雜集

風藻錢言集一卷

遺烈鑽仰集一卷

圓珍

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

敬光編

同

同

同

一卷

智證大師年譜一卷

文殊懺化一卷

散出國史

撰目類聚

第二十九册

摩訶止觀見聞添註十卷

第三十册

在唐記一卷

悉曇藏八卷

悉曇撰書目錄

第三十一册

法語一卷

往生要集六卷

觀心略要集一卷

顯要記破文一卷

決定往生緣起一卷

自行念佛問答一卷

本尊觀一卷

阿彌陀佛白毫觀一卷

慧心先德御語一卷

源信僧都之詞一卷

懈怠者行記一卷

二十五三昧式一卷

阿彌陀經略記一卷

阿彌陀經大意一卷

阿彌陀觀心集一卷

念佛略記一卷

正修觀記三卷

觀心往生論一卷

彌陀佛畫像上題辭一卷

三善清行

敬光編

止觀坐禪記一卷
天台圓宗三大部鈎名目三卷
經教教誡詞一卷

法華經讀誦觀一卷

止觀口傳略頌一卷

法華經讀一卷

第三十二册

一乘要決三卷

枕雙紙一卷

御廟決二卷

法華辨體一卷

六即證要記二卷

十如是義一卷

即身成佛義私記一卷

三周義私記一卷

三觀義私記一卷

三界義一卷

三身義私記一卷

要法文三卷

十大願一卷

前後兩番盡理集一卷

答日本國師二十七問一卷

第三十三册

萬法甚深最頂佛心法要三卷

真如觀一卷

菩提集一卷

妙行心要集六卷

慈慧大師講式一卷

地藏講式一卷

涅槃講式一卷

普賢講作法一卷

源信

靈山院釋迦堂每日作法
四十一箇條御詞一卷

講演心經義一卷

摩訶般若波羅蜜多心經註解一卷

文殊樓決一卷

尊勝要文一卷

出家授戒作法一卷

智者大師畫讀註一卷

因明論疏四相遠略註釋三卷

俱舍論頌疏正文一卷

第三十四册

自在金剛集九卷

第三十五册

阿婆縛抄二百二十八卷

胎藏記二卷

金灌記二卷

合灌記二卷

離作樂末一卷

三摩耶戒儀二卷

許可二卷

取水作法一卷

灌頂要決一卷

延曆寺灌頂一卷

延曆寺灌頂行事一卷

兩寺灌頂一卷

兩寺灌頂記一卷

曼荼羅供二卷

三摩耶戒讀衆用意一卷

胎藏讀衆用意一卷

灌頂讀衆用意一卷

灌頂讀衆用意一卷

源信

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

修法 本一卷

修法雜用心一卷

合行二卷

胎記供養會 本一卷

供養會 末一卷

胎記諸會一卷

胎諸末一卷

胎藏雜用一卷

隨行私記二卷

第三十六册 阿婆羅沙第二

金記二卷

金記諸會二卷

金界雜要一卷

三摩地法二卷

蘇悉地二卷

悉地記別一卷

十八道次第二卷

十八契印儀軌一卷

護摩記二卷

護摩要一卷

護摩別一卷

四種念誦事一卷

一切佛一卷

樂師一卷

七佛藥師一卷

阿闍一卷

釋迦一卷

無量壽命決定如來一卷

阿彌陀一卷

阿彌陀許可作法一卷

第三十七册 阿婆羅沙第三

五佛頂法一卷

大佛頂法一卷

一字金輪一卷

時處成就行法一卷

熾盛光 本一卷

熾盛光法日記集一卷

尊勝一卷

如法尊勝法日記一卷

白傘蓋佛頂一卷

佛眼一卷

佛眼 初度一卷

佛眼 二度一卷

佛眼秘記 第三一卷

孔雀明王一卷

准胝一卷

舍利一卷

光明真言法一卷

諸經一卷

華嚴經一卷

灌頂經一卷

文殊宿曜經一卷

八曼荼羅經一卷

一切經法一卷

法華法 本一卷

法華法日記一卷

仁王經一卷

普賢延命二卷

普賢延命法日記一卷

如法延命日記一卷

造塔一卷

無垢淨光經一卷

寶鏡印經一卷

寶樓閣一卷

持世法一卷

菩提場經一卷

第三十八册 阿婆羅沙第四

聖觀音一卷

請觀音一卷

六字一卷

六字河臨法一卷

六字法日記集一卷

千手一卷

十一面一卷

馬頭一卷

不空絹索一卷

如意輪一卷

藥衣鑕一卷

大白衣一卷

多羅菩薩一卷

六觀音合行一卷

普賢一卷

五祕密一卷

文殊五字一卷

文殊六字一卷

文殊一字一卷

一臂文殊一卷

文殊滅淫欲法一卷

文殊八字一卷

令法久住法一卷

虛空藏一卷

求聞持一卷

明星供一卷

五大虛空藏一卷

大隨求三卷

彌勒一卷

地藏一卷

藥王一卷

轉法輪一卷

放光一卷

馬鳴一卷

第三十九册阿婆縛抄第五

愛染王一卷

不動一卷

不動明王念誦次第一卷

不動末下一卷

五壇法一卷

五壇法日記一卷

安鎮一卷

安鎮法日記集四卷

安鎮正鎮作法一卷

中方支物總加持作法一卷

供養輪轉等作法一卷

受地作法一卷

降三世一卷

軍吒利法一卷

大威德一卷

金剛夜叉一卷

五大尊合行一卷

金剛童子法一卷

烏闍沙摩一卷

大輪明王一卷

步擲一卷

無能勝一卷

第四十册阿婆縛抄第六

毘沙門天王一卷

雙身法一卷

四天王合行一卷

最勝太子一卷

詞梨帝母一卷

吉祥天一卷

北斗法一卷

星供一卷

妙見一卷

摩利支天一卷

水揭羅天一卷

藏虞梨一卷

童子經法一卷

歡喜天一卷

水歡喜天一卷

帝釋一卷

火天一卷

閻魔天一卷

辨才天一卷

羅刹天一卷

水天一卷

風天一卷

伊舍那天一卷

梵天一卷

地天一卷

日天一卷

月天一卷

迦樓羅一卷

深沙大將一卷

大黑天神一卷

冥道供一卷

冥道末一卷

冥道供別一卷

七十天供一卷

十二天供一卷

十羅刹一卷

大師供五山王一卷

施餓鬼一卷

受地作法一卷

五色絲一卷

護作法一卷

傳法作法一卷

授戒作法一卷

佛經供養作法一卷

食法作法一卷

御衣木加持作法一卷

妊者帶加持作法一卷

通法要一卷

諸法要略抄一卷

第四十一册阿婆縛抄第七

菩提心論勘文三卷

菩提心論勘文別末一卷

數相難抄二卷

一二三名目二卷

悉曇字記正決二卷

反音鈔一卷

明匠等略傳三卷

密宗書續一卷

名所事三同一卷

諸寺略記上一一卷

諸寺緣起下一一卷

義釋要文 下 一卷

胎曼羅二卷

傳法灌頂日記二卷

三國明匠略記一卷

當流代代書籍事一卷

私目錄一卷

第四十二册

大日經疏鈔四卷

大毘盧遮那經住心鈔七卷

大經要義鈔七卷

梅尾御物語三卷

第四十三册

金剛頂大教王經疏七卷

蘇悉地羯羅經略疏七卷

第四十四册

大悲胎藏普通大曼荼羅中諸尊

種子標幟形相聖位諸說不同

記十卷

金剛界七集二卷

胎藏界七集三卷

胎藏界曼荼羅鈔二卷

胎藏界曼荼羅義記五卷

第四十五册 覺禪鈔第一

覺禪鈔一百二十八卷

兩部大日一卷

佛眼一卷

藥師法一卷

藥師一卷

七佛藥師一卷

阿彌陀二卷

釋迦二卷

光明真言一卷(以上佛部)

大佛頂法一卷

大佛頂熾盛光一卷

尊勝法二卷

如法尊勝同異說一卷

大勝金剛二卷

一字金輪一卷(以上佛頂部)

第四十六册 覺禪鈔第二

請雨經二卷

請雨經止風雨一卷

法華法同諸流二卷

法華秘決一卷

仁王經二卷

理趣經法二卷

守護經法一卷

六字經法一卷

童子經法一卷

寶樓閣 水觀金剛 一卷

寶幢印經出生無邊門無垢淨

光一卷(以上經部)

第四十七册 覺禪鈔第三

聖觀音十八日觀音供二卷

千手觀音法一卷

千手觀音鈔一卷

十一面觀音二卷

馬頭觀音一卷

白衣觀音一卷

如意輪 末車 二卷

不空羂索二卷

准胝觀音一卷

阿摩羅多羅葉衣青頸一卷(以上觀音部)

一字五字六字八字一卷(以上文殊部)

第四十八册 覺禪鈔第四

彌勒一卷

虛空藏菩薩法一卷

五大虛空藏法二卷

求聞持法同異說一卷

般若菩薩法持世菩薩法一卷

隨求法一卷

延命法一卷

地藏菩薩法二卷

普賢菩薩法一卷

普賢延命法一卷

五秘密法一卷(以上菩薩部)

不動明王法二卷

第四十九册 覺禪鈔第五

愛染明王二卷

如法愛染一卷

轉法輪一卷

降三世一卷

烏瑟沙塵一卷

孔雀經一卷

太元法二卷

軍荼利一卷

地鎮壇一卷

大威德二卷

金剛童子一卷

金剛夜叉二卷(以上明王部)

第五十册 覺禪鈔第六

尊星王一卷

北斗法一卷

北斗法、星宿法一卷
 施諸餓鬼一卷
 聖天一卷
 水歡喜口傳一卷
 訶利帝母一卷
 迦樓羅一卷
 吉祥天一卷
 地天一卷
 水天、摩利支天一卷
 大黑天、大自在天、伊舍那天、鳩摩
 羅天一卷
 毘沙門天一卷
 閻魔天一卷
 義求利、那羅延、深沙神、金剛力士
 二天一卷
 十二天一卷（以上天等部）
 第五十一册 覺妙第七
 造塔二卷
 佛法表白一卷
 御修法所請等事一卷
 雜要集一卷
 大結界一卷
 舍利一卷
 寶珠又說一卷
 支度一卷
 卷數一卷
 後七日、同又說一卷
 歎都一卷
 香藥抄一卷（以上雜部）
 第五十二册

觀經疏六角鈔八卷	弘融	觀經疏玄義分抄出二卷	了香
觀經序分義抄出一卷	同	觀經定善義抄出三卷	了香
觀經定善義抄出二卷	同	觀經散善義抄出二卷	了香
觀經疏楷定記三十六卷	顯意	觀經玄義分楷定記十卷	顯意
觀經序分義楷定記七卷	顯意	觀經定善義楷定記八卷	顯意
觀經散善義楷定記十一卷	同	觀經疏康永抄四卷	同
觀經疏玄義分康永抄一卷	同	觀經疏序分義康永抄一卷	同
觀經疏定善義康永抄一卷	同	觀經疏散善義康永抄一卷	同
當麻曼陀羅註記略鈔一卷	同	觀經厭欣鈔六卷	同
觀經疏傳通記見聞十五卷 <small>內十三卷見在</small>	融舜	第六十一册	融舜
揉眼記一卷	聖聰	第六十二册	聖聰
時命本願鈔註六卷	同	西要鈔註四卷	同
父子相迎並註四卷	同	空花和歌集三卷	同
標註一言芳談鈔三卷	同	第六十三册	同
常麻曼荼羅注十卷	證空		證空

散善義他筆鈔三卷	同	序分義他筆鈔 <small>自第四卷至第五卷</small>	證空
定善義他筆鈔三卷	同	序分義他筆鈔 <small>自第一卷至第三卷</small>	證空
玄義分他筆鈔三卷	證空	觀經疏他筆鈔十四卷	證空
法事讚積學要義鈔二卷	蓮生	觀門義草案二卷	證空
觀念要義釋觀門義鈔三卷	證空	般舟讚要義釋觀門義鈔七卷	證空
往生禮讚要義釋觀門義鈔十卷	同	六卷	同
觀經散善要義釋觀門義鈔六卷	同	觀經定善要義釋觀門義鈔四卷	同
觀經序分要義釋觀門義鈔五卷	證空	觀經玄義要義釋觀門義鈔二卷	證空
五部九卷要義釋觀門義鈔四十卷	證空	觀經秘決集二十卷	證空
第五十四册	白排	無量壽經集解十、五卷	白排
第五十三册	榮海	介利丁鈔十九卷	榮海
要祕鈔八卷	弘融	要祕鈔十九卷	弘融

選擇密要決五卷	證	空	第六十七册	橫川首楞嚴院二十五三昧起請	源	信
四十八願要釋鈔二卷	同		他阿上人法語八卷	一卷	湛	秀
修業要決一卷	同		二祖他阿上人法語重校決疑錄一卷	臨終行儀注記一卷		
當麻曼荼羅供式一卷	同		佛心解一卷	第七十一册		
當麻曼荼羅八講論義鈔一卷	同		器朴論三卷	善薩戒義疏鈔六卷	圓	琳
當麻曼荼羅科節三卷	昌	道	器朴論要解二卷	天台善薩戒義疏見聞七卷	道	光
第六十四册			器朴論考錄三卷	天台善薩戒義記補接鈔三卷	惟	賢
融通圓門章一卷	融	觀	第六十八册	第七十二册		
融通念佛信解章二卷	同		防非鈔一卷	授善薩戒儀則 <small>亦云黑谷一卷</small>		
融通圓門章私記三卷	行	觀	神偈讚歎念佛要義鈔一卷	授善薩戒儀 <small>亦云機受一卷</small>		
融通圓門章集註八卷	準	海	神偈讚歎念佛要義鈔一卷	授善薩戒儀 <small>亦云機受一卷</small>		
融通圓門章幽玄記十九卷	龍	潭	一逼上人贊願文標示鈔一卷	授善薩戒儀 <small>亦云機受一卷</small>		
自卷第一 至卷第三	龍	潭	神偈讚要鈔一卷	略述大乘戒儀二卷		
第六十五册	龍	潭	別願和讚直談鈔三卷	淨宗圓頓善薩戒誘蒙一卷	妙	瑞
融通圓門章幽玄記 <small>自卷第九至卷第十九</small>	龍	潭	一逼上人別願和讚新註二卷	說戒隨聞記一卷	敬	首
融通圓門章明眼記五卷	觀	山	一逼上人念佛安心鈔一卷	天台戒體訣一卷	天	心
融通圓門章私信記三卷	同		第六十九册	天台戒體明燈章一卷	定	月
第六十六册			一逼上人念佛安心鈔一卷	圓戒口訣一卷	靈	潭
一逼上人語錄二卷	知	真	時宗安心大要一卷	圓戒二掌記一卷	貞	極
一逼上人語錄譯釋四卷	妙	瑞	時宗要義集二卷	圓戒啓蒙一卷	大	玄
播州問答領解鈔十二卷	寶	山	神勅教導要法集五卷	圓頓授善薩戒序辨一卷	正	含
播州問答集私考鈔五卷	寶	山	一逼上人繪詞傳直談鈔十三卷	圓戒講義一卷	祖	巖
三大祖師法語二卷	真	教	第七十册	善薩三聚戒辨要一卷	普	寂
奉納緣起記	真	教	孝養集三卷	淨土戒學綱路一卷	義	柳
道場誓文	同		秘密念佛鈔三卷	淨土宗圓頓戒玄談一卷	顯	了
知念佛要記	中	聖	眞言念佛集三卷	淨土宗圓頓戒玄談一卷		
念佛往生綱要	同		念佛無上醍醐編三卷	佛像標幟義箋註三卷	義	海
三心料簡義	同		大光普照集一卷	佛像標幟義箋註三卷	同	
他阿彌陀佛同行用心大綱註	託	何	禪祖念佛集二卷	佛門衣服正儀編二卷	義	
條條行儀法則	同		華嚴通關一卷	僧服正檢三卷	同	
蔡州和傳要	同				光	國

顯密威儀便覽二卷	亮快	釋家法服記一卷	常覺	法相宗初心略要二卷	貞慶
顯密威儀使覽續編二卷	同	山門僧服考一卷		續法相宗初心略要二卷	同
釋氏法衣訓一卷	瑞方	南都北嶺兩寺法服記一卷		唯心念佛一卷	同
紺衣光儀二卷	道光	法中衣服抄一卷		觀心爲清淨圓明事一卷	同
大乘比丘十八物圖一卷	敬光	法中裝束抄一卷		觀心覺夢鈔三卷	良暹
十八種物圖便蒙鈔一卷	普寂	僧官僧服記一卷	實觀	覺夢鈔補闕法門二卷	同
六物辨一卷		僧綱衣裏珠考一卷	慈廣	應理大乘傳通要錄二卷	同
僧服集要一卷		眞言宗持物圖釋一卷	密門	法相二卷鈔二卷	同
法體裝束事付重體裝束事一卷	藤原永行	三十二相顯要抄三卷	貞極	廣理鈔一卷	同
法中裝束事一卷	隆源	第七十五册		中道事一卷	同
釋家裝束式一卷	清原經賢	大乘三論大義鈔四卷	玄寂	唯識空觀一卷	同
南都僧俗職服記一卷	上野延興	三論玄疏文義要十卷	珍海	唯識般若不異事一卷	同
第七十四册		第七十六册		自行思惟一卷	同
比丘六物圖私抄三卷	仙祐	唯識論同學鈔四十八卷 <small>自卷第十一至卷第二十一</small>	良算編	不思議一卷	同
比丘六物圖私記一卷	日遠	第七十七册		第八十一册	同
方服圖儀二卷	飲光	唯識論同學鈔 <small>自卷第二十二至卷第四十二</small>	良算編	法苑義鏡五卷	善珠
聖道衣料編二卷	盛典	注三十頌一卷	貞慶	表無表章義鏡一卷	同
根本說一切有部衣相略要一卷	龍海	唯識論泉鈔三十卷 <small>自卷第一之下至卷第五之下</small>	善念	唯識章私記十二卷	眞興
決正祇支編一卷	默室	第七十九册		第八十二册	同
法服格正一卷	大玄	唯識論泉鈔 <small>自卷第六之下至卷第十之下</small>	善念	大乘法相宗名目十六卷 <small>四卷科</small>	藏俊
蓮門小子訓一卷	養存	唯識論懸談一卷	同證	第八十三册	同
佛祖袈裟考一卷	定珍	第八十册		因明論疏明燈抄六卷 <small>十二卷</small>	善珠
素絹記一卷	照遍	大乘法相研神章五卷	護命	第八十四册	同
南山律宗袈裟禁絹順正論一卷	同	唯識分量決一卷	善珠	明本抄十三卷	貞慶
著衣顯正錄一卷	卓善	成唯識論述記序釋一卷	同安	明要抄五卷	同
佛聽帽子編一卷	妙龍	法相燈明記一卷	秀法師	因明抄五卷	覺憲
坐具顯正錄一卷		掌珍量傳一卷	慈菴	左府抄三卷	藤原賴長
衣體之制法一卷		法相體顯一卷	忠算	因明大疏私抄九卷	良暹
法體裝束雜事一卷		四分錢極略私記二卷	藏俊	大乘對俱舍抄十四卷	源信
法中時用裝束集一卷		唯量抄二卷		第八十六册	

俱舍論明眼鈔六卷	珍海	一山國師妙慈弘濟大師語錄二卷	一事等編說	即心念佛彈妄錄細評一卷	光謙
俱舍論明思抄四十餘卷 <small>自卷第一上至卷第四下</small>	宗性	南院國師語錄三卷	了具等編說	即心念佛攝欺說二卷	敬首
第八十七册		第九十六册		即心念佛談義本或問餘說一卷 <small>論安樂淨土義非</small>	光謙
俱舍論明思抄 <small>自卷第五上至卷第十八</small>	宗性	念大休禪師語錄一卷	正念	即心念佛攝欺說續一卷	敬首
第八十八册		法燈國師道芳錄一卷	覺心	即心念佛淨土問辨一卷	知空
俱舍論明思抄 <small>自卷第十九上至卷第二十九</small>	宗性	梵竺禪師語錄一卷	梵仙	蓮宗禦寇編二卷	僧海
第八十九册		第九十七册		第九十九册	
阿毘達磨俱舍論要解十一卷	普寂	宗論記一卷	觀阿	僧傳排韻一百八卷 <small>自卷第一至卷第五十八</small>	堯恕親王
第九十册		曲林一斧一卷	何泰山	第一册	
阿毘達磨俱舍論法義三十卷	快道	破日蓮義二卷	圓信	僧傳排韻 <small>自卷第五十九至卷第一百八</small>	堯恕親王
<small>自卷第一至卷第五十</small>		因果居士自筆安土問答一卷	因果	日本高僧傳要文抄三卷	宗性
第九十一册		安土宗論一卷	日玄 <small>開記說</small>	日本高僧傳指示抄一卷	同
阿毘達磨俱舍論略法義五卷	快道	安土問答記一卷	日班	三國佛法傳通緣起三卷	綴然
第九十二册		淨土宗與日蓮宗論記一卷	賴慶	元亨釋書三十卷	師鍊
起信論本疏聽集記二十六卷	順高	破邪顯正記五卷	眞迢	南都高僧傳一卷	
<small>自卷第一至卷第十末</small>		日蓮本地義二卷	日賢	第一册	
第九十三册		諭迷復宗決一卷	同	本朝高僧傳七十五卷 <small>自卷第一至卷第三十四</small>	師蠻
起信論別記聽集記四卷	同	諭迷復宗別記一卷	同	第一册	
第九十四册		正直集一卷	同	本朝高僧傳 <small>自卷第三十五至卷第七十五</small>	師蠻
起信論義記教理鈔十九卷	湛容	第九十八册		東國高僧傳十卷	性道
第九十五册		即心念佛安心決定談義本一卷	光謙	續日本高僧傳十一卷	道契
大覺禪師語錄三卷	道隆	即心念佛談義本補助記一卷	同	第一册	
大覺拾遺錄一卷	道隆	即心念佛談義本辨惑編一卷	殊意	戒律傳來記一卷	豐安
聖一國師語錄一卷	師鍊	即心念佛談義本辨偽一卷	性慶	長寬元年興福寺僧綱大法師等奏狀	
東福開山聖一國師年譜一卷	師鍊	即心念佛安心決定談義本或問一卷	光謙	戒律再興願文	貞慶
佛光圓滿常照國師語錄十卷	惠曉	即心念佛彈妄錄一卷	性慶	南都級山戒勝劣事一卷 <small>南都數山勝劣日記</small>	同
山迷能起一卷	同	即心念佛彈妄錄略籤一卷	光謙		
白雲和尚法語一卷	同				

唐招提寺釋迦念佛願文	貞慶	第一一八册	聖德太子傳私記二卷	顯真
律宗瓊鑑章一卷	凝然	延寶傳燈錄四十卷 <small>白卷第三十二卷第三十三卷</small>	顯真得業口決抄一卷	顯真
雲雨鈔一卷	同	第一一九册	聖德太子平氏傳雜勘文六卷	俊嚴
唐招提寺解一卷	重慶	延寶傳燈錄 <small>白卷第三十三卷第三十四卷</small>	上宮太子拾遺記七卷	同
傳律圖源解集二卷	慧堅	續扶桑禪林僧寶傳十卷	聖德太子傳	聖譽
律苑僧寶傳十五卷	義澄	續扶桑禪林僧寶傳三卷	聖譽鈔二卷	聖譽
招提千歲傳記九卷	元鏡	第一一十册	第一一十三册	
千歲傳續錄一卷	空海	日域洞上諸祖傳二卷	慧超往五天竺國傳箋釋一卷 <small>藤田豐八</small>	高楠順次郎
第一一六册	同	續日域洞上諸祖傳四卷	慧超傳考一卷	性空
祕密曼荼羅教付法傳二卷	成尊	重續日域洞上諸祖傳四卷	南天竺婆羅門僧正碑註一卷 <small>高楠順次郎</small>	豐安
眞言付法傳一卷	禪通	日本洞上聯燈錄十二卷 <small>附目錄一卷</small>	唐大和上東征傳一卷	賢位
眞言付法傳纂要抄一卷	榮海	第一一十一册	唐大和上東征傳二卷	淡海元開
兩部大教傳來要文二卷	寂本	佛法傳來次第一卷	靈仙三藏行歷考一卷	高楠順次郎
眞言傳七卷	降慶	如來齒舍利傳來一卷	入唐五家傳一卷	圓仁
野峯名德傳二卷	運敵	七大寺年表 <small>建康一卷</small>	入唐求法巡禮行記四卷	圓珍
豐山傳通記三卷	三寶繪詞三卷	僧綱補任抄出二卷	慈覺大師入唐往返傳一卷	樂郤
結網集三卷	三井續燈記十卷	僧綱補任 <small>建康一卷</small>	行歷抄一卷	同
第一一七册	大江匡房	日本大師先德明匠記一卷	感夢記一卷	同
日本往生極樂記一卷	三善爲康	聲明源流記一卷	上智慧輪三藏決疑表一卷	敬光
續本朝往生傳一卷	同	本朝僧寶傳二卷	唐房行履錄三卷	忍海
拾遺往生傳三卷	道禪	三論祖師傳集三卷	西域圖志覆二校錄一卷	飲光
後拾遺往生傳三卷	藤原宗友	三論祖師傳一卷	南海寄歸內法傳解纒鈔八卷	快道
三外往生傳一卷	如寂	華嚴祖師繪傳 <small>建康六卷</small>	南海傳絹衣比量鈔一卷	覺訓
本朝新修往生傳一卷	性瑩	第一一二册	海東高僧傳二卷	心覺
高野山往生傳一卷	了智	上宮皇太子菩薩傳一卷	入唐記一卷	堅慧
扶桑寄歸往生傳二卷	聖問	上宮聖德太子傳補闕記一卷	大唐國日本國付法血脈圖記一卷	同
緇白往生傳三卷	聖聰	聖德太子傳曆二卷	入竺日本僧金剛三昧傳考一卷 <small>高楠順次郎</small>	同
淨土眞宗付法傳一卷	良定	上宮聖德法王帝說一卷	法道和尚傳考一卷	同
淨土三國佛祖傳集二卷	懷山	太子傳古今目錄抄一卷		
淨土血脈論二卷				
淨統略讚一卷				

優順王所造栴檀釋迦瑞像歷記

一卷 十明

第一百十五册

參天台五台山記八卷

成尋

成尋所記入宋諸師傳考一卷

高楠順次郎

齋然寂照傳考

元燈念久傳考

寬補超會傳考

西征求法歌集一卷

入唐取經願文一卷

喫茶養生記二卷

泉涌寺不可棄法師傳一卷

建德記二卷

道元禪師傳考一卷

洞谷山宗可禪師傳

道正菴元祖傳

陶祖春慶翁碑

瀬戸靈世系

慶政上人傳考一卷

第一百十六册

慶真和尚東征傳繪緣起五卷

吉備大臣入唐記繪詞一卷

刪補天台五台山記八卷

策彦和尚入明記初渡集三卷

策彦和尚入明記再渡集二卷

入明請要例二卷

入明記卷初事文集記一卷

梵僧指空禪師傳考一卷

西域僧鎖喃嚨結傳一卷

燉煌錄一卷

明佛根本碑一卷 智慧輪

寶篋印陀羅尼傳來記一卷

尊勝陀羅尼流布緣起一卷

太元帥法緣起奏狀一卷

太元宗勳文一卷

兩部大法相承師資付法記二卷

灌頂御願記一卷

入唐諸家傳考一卷

惠事和尚年譜一卷

四明餘光一卷

法隆寺伽藍緣起并流記資財帳一卷

法隆寺東院緣起一卷

斑鳩寺雜記一卷

斑鳩古事便覽一卷

天王寺舊記一卷

六角堂緣起一卷

城州宇治川橋寺之緣起一卷

延喜五年觀世音寺資財帳一卷

觀世音寺資財帳一卷

石山寺緣起一卷

石山寺觀音領納帳一卷

清水寺建立記一卷

清水寺緣起一卷

清水寺緣起并異本補遺一卷

清水寺緣起一卷

法輪寺緣起一卷

醍醐寺緣起一卷

醍醐金堂勸進帳一卷

下醍醐炎魔堂勸進帳一卷

書寫山舊記一卷 行春

播州書寫山緣起一卷

峯相記一卷

河內高貴寺緣起一卷

高山寺緣起一卷

眞如堂緣起一卷

淨土寺念佛緣起一卷

洛陽晉願寺緣起一卷

繪詞要略晉願寺緣起二卷

總本山知恩院舊記探要錄一卷

知恩院御取立御題意覺書一卷

長德山知恩寺歷志略一卷

粟生光明寺繪緣起三卷

廬山寺緣起一卷

二尊院緣起一卷

清涼寺緣起一卷

第一百十八册

諸寺緣起集一卷

四天王寺御手印緣起一卷

四天王寺金堂本尊再興勸進帳一卷

天王寺再興勸進帳一卷

四天王寺寺領帳一卷

四天王寺名跡集一卷

笠置寺緣起一卷

笠置寺緣起抄出一卷

笠置寺住侶作善願文一卷

爲八條院三位局於笠置修善願文一卷

大安寺伽藍緣起并流記資財帳一卷

快倫

高信

公助

西

明

常道

觀道

清範

聖德太子

宗順

亭順

禪海

貞譽

慈證

大安寺碑文一首並序一卷	淡海三舟	順頂山勝尾寺續緣起二卷	同文	達磨寺中興記一卷	惟肖
大安寺唐院記一卷		智福島緣起一卷	普	和州久米寺流記一卷	
大安寺住侶記一卷		岩金山太神宮寺儀軌一卷		久米寺緣記事一卷	顯海
大安寺崇道天皇御院八島兩處 記文一卷		法華尼寺緣起一卷		子島山觀覺寺緣起一卷	
元興寺緣起 <small>佛本傳</small> 一卷		超昇寺緣起一卷		<small>付子島山寺建立 緣起大師傳一卷</small>	
元興寺伽藍緣起并流記資財帳 一卷外二部		興福尼院緣起一卷	一條兼良	隆池院緣起一卷	行基
本朝佛法最初南都元興寺由來 一卷		多武峯緣起一卷	靜胤	隆池院中興勸進歷一卷	
西大寺資財流記帳一卷		多武峯略記二卷	宣賀	隆池院文書一卷	元養
西大寺田園目錄一卷	春尊	大織冠神像破裂記附錄一卷		泉州松尾寺記一卷	
西大寺藏本一卷		多武峯破裂記一卷		廣隆寺緣起一卷	
藥師寺緣起一卷		橘寺阿彌陀堂供養一卷		廣隆寺資財校替實錄帳一卷	正尊
藥師寺唐院記一卷		橘寺緣起一卷		藥公寺資財帳租稅錄一卷	
黑草紙一卷		本元興寺緣起一卷		山城州葛野郡楓野大堰鄉廣隆 寺來由記一卷	濟承
藥師寺新黑草紙一卷		當麻曼陀羅緣起一卷		京太秦廣隆寺大略緣起一卷	
藥師寺灌腸私考一卷	高範	當麻寺文書一卷	世尊寺家隆	<small>付太秦廣隆 寺牛祭發文</small>	
藥師寺金石記一卷	平興清	矢田地藏緣起二卷		廣隆寺并桂宮院領當知行文書 一卷	
南都唐招提寺略錄一卷		信貴山緣起詞書三卷	寂蓮	鞍馬臺寺緣起一卷	延慶
唐招提寺戒壇記一卷		信貴山文書一卷		神護寺略記一卷	
唐招提寺緣起拔書略集一卷	玉周	信貴山資財寶物帳一卷		文覺四十五箇條一卷 <small>付官符</small>	文覺
白衣方記錄一卷		信貴山舊記一卷		高雄山中興記一卷	
長谷寺緣起文一卷	菅原道真	菅原寺起文遺誠狀一卷	行基	高雄山神護寺緣起一卷	清原賢忠
長谷寺靈驗記二卷	行譽	生駒山竹林寺緣起一卷	寂滅	神護寺文書一卷	
長谷寺造供養一卷	菅原在豐	竹林寺略錄一卷	寂然	清和院地藏堂勸進狀一卷	
長谷寺舞臺供養一卷		竹林寺十種大願一卷	果寶	平安城北建勝伽羅寺私記一卷	藤原基嗣
攝州島下郡順頂山勝尾寺支證 類聚第一緣起 <small>全部六卷內卷第二 名勝尾寺流記第一卷</small>		清涼山歡喜光律寺略緣起一卷	榮秀	淨瑠璃寺流記事一卷	
攝津國勝尾寺略緣起一卷		大藏寺塔婆再興勸進帳一卷	融圓	勸修寺文書一卷	
應頂山勝尾寺緣起二卷	別傳經	少一祕記一卷	宗明	勸修寺緣起一卷	
		室生山御舍利相傳緣起一卷		方廣寺鐘銘五山衆評判一卷	
		金剛藏王堂勸進狀一卷			

京都大佛殿建立表白一卷 豐臣秀賴
大佛御供養御拵之帳一卷
大佛供養請僧天台宗五百口惣
名帳一卷

大佛供養法具方帳一卷
大佛供養記一卷
大佛殿雷火災燒圖畫詞書一卷

觀心寺阿彌陀佛造像記一卷
觀心寺勘錄緣起資財帳一卷 觀智
觀心寺文書一卷

觀心寺緣起實錄帳一卷
河州志紀郡土師村道明尼律寺
記一卷

西琳寺文永註記一卷 總持
蓮城寺記二卷
中尊寺經藏文書并同 一卷
中尊寺光堂文書一卷

興福寺緣起一卷 狀付藤原良世
興福寺修二月緣起一卷
興福寺觀禪堂鐘銘一卷

南圓堂銅燈臺一卷
春日社告文一卷 藤原孝親
興福寺資財帳一卷 長圓等
大和國奈良原興福寺伽藍記
一卷

興福寺東金堂記一卷
興福寺舊記一卷
興福寺現住侶帳一卷

七大寺并興福寺諸堂緣起一卷 秀算
興福寺舊記一卷
興福寺再建伽藍化緣疏一卷

興福寺官務漂疏一卷

興福寺末寺帳一卷
興福寺末寺帳一卷
興福寺領朱印并坊舍知行之事
第一百二十册

七大寺日記殘缺一卷
南都七大寺巡禮記一卷
大和葛城寶山紀一卷

弘福寺伽藍緣起資財帳殘缺
一卷
安祥寺資財帳一卷

神宮寺伽藍緣起并資財帳一卷
大神宮法華十講會緣起一卷
龍門寺緣起一卷

龍華寺緣起一卷
關寺緣起一卷
世喜寺中興緣起一卷

世喜寺供養記一卷
粉河寺大塔卒都婆建立緣起
一卷

大悲山寺緣起一卷
根本大塔領文書一卷
興院興廢記一卷

高野興廢記一卷
卷尾山緣起證文等之事一卷
山家最略記一卷

三塔諸寺緣起一卷
久能寺緣起一卷
近江常樂寺勸進帳一卷

善光寺緣起詞書二卷
善光寺緣起四卷
觀慶

善光寺緣起集註六卷
達磨寺中興記一卷
日本瑞龍山重建轉法輪藏禪寺
記一卷

內山寺記一卷
攝社山誕生寺緣起一卷
大日本國尾州路智多郡野間庄
大御堂大坊緣起一卷

華林寺勸進狀一卷
三井寺領地目錄一卷
三井寺金堂東大門勸進帳一卷

園城寺堂舍便覽一卷
法蓮院釋迦堂修造勸進帳一卷
大山緣起一卷

大雲寺緣起一卷
延長谷寺緣起并資財田地記
一卷

足利饒阿寺緣起一卷
下野五箇庄饒阿寺之事一卷
東叡山諸堂建立記一卷

東叡山之記一卷
東叡山寬永寺子院記一卷
藥師寺緣起詞書一卷

大和國添下郡右京藥師寺緣起
詞書一卷
西京藥師寺緣起一卷

藥師寺古記拔萃一卷
藥師寺一卷
清涼山歡喜光律寺略緣起一卷

第一百二十一册
聖武皇帝并文德帝策命一卷
道恕親王

慈運
惟肖

忍舜
西阿

諦觀

道恕親王

東大寺大佛堂緣起碑文卷一 聖武天皇

一卷

東大寺藏物帳一卷

同 光明皇后

東大寺并東寺狀狀一卷

藤原愛房

東大寺銅大燈臺銘付法華堂花
瓶並火舍銘

一卷

東大寺造立供養記一卷

仍 覺

南都大佛供養物語一卷

二月堂繪緣起二卷

仍 覺

東大寺大佛開眼供養記一卷

東大寺諸伽藍略錄一卷

實 祐

東大寺雜集錄十二卷并加錄

實 祐

造東大寺知識詔書一卷

實 祐

第一百二十二册

後乘上人奉納大般若伊勢神宮

記一卷

東大寺衆徒參詣伊勢大神宮記

一卷

東大寺大佛開眼供養一卷

東大寺大佛開眼式一卷

東大寺供養日時僧名行事官等

之事一卷

東大寺供養式一卷建仁三年十
二月堂供養式一卷
元久三年
正月十日

八幡大菩薩御影供養事一卷

大佛殿千僧供養事一卷嘉福四年
十月八日
實治元年八
月十八日

大佛殿千僧供養事一卷

戒壇院本尊供養事一卷

能惠得藥大般若經書寫供養事

一卷

新院堂供養事一卷

良辨僧正御影堂供養事一卷

行基菩薩舍利供養事一卷

本寺舍利供養事一卷

行基菩薩舍利供養事一卷

大佛殿新始千僧供養私記一卷

大佛開眼供養記一卷

大佛開眼供養并萬僧供養之記

大佛堂供養記一卷

重興南都大佛殿讀頌集四卷

東大寺尊勝院院主次第一卷

東大寺尊勝院院主次第一卷

東大寺尊勝院院主次第一卷

東大寺尊勝院院主次第一卷

諸集一卷

南都東大寺戒壇院略緣起一卷

東大寺戒壇院受戒式一卷

四箇大寺古今傳記拾要新書東

大寺之卷一卷

天保四癸巳年十月十八日正倉

院御開封記一卷

天保七丙申年六月二十日正倉

院御開封記一卷

華嚴孔目章發悟記

卷六十八卷六十九卷七十卷

興福寺流記一卷

造興福寺記一卷

僧綱補任六卷

三會定一記四卷

一身阿闍梨補任大第一卷

興福寺別當次第六卷

興福寺院家傳一卷

應和宗論記并恩覺奏狀一卷

興福寺僧綱大法師等奏狀一卷

興福寺奏狀一卷

維摩會方例考一卷

大會日記一卷

維摩會堅義日記一卷

會中第六日寺務職一卷

維摩會會始之記一卷

禁中御八講記一卷

細細要記拔書一卷

春日御流記三卷

春日大明神御託宣記一卷

寺記類聚一卷

第一百二十五册

天台履標二十八卷

自第一篇卷之一
至第四篇卷之四

第一百二十六册

天台履標自第五篇卷之一
至第七篇卷之四

延曆寺護國緣起三卷

第一百二十七册

園城寺傳記十卷

寺門傳記補錄二十卷

第一百二十八册

華頂要略門主傳三十卷

自門主傳卷第一
至卷第二十三

第一百二十九册

英 算

姉小路基綱

訓 賢

喜 海

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

結 敬

華頂要略門主傳自門主傳卷第二十至卷第二十九藤原爲善

第一百三十册

華頂要略門主傳門主傳卷第二十九至卷第三十藤原爲善

第一百三十一册

高野春秋編年輯錄十八卷

懷英

第一百三十二册

大谷本願寺通紀十卷

玄智

大谷本願寺由緒通鑑五卷

嚴如宗主履歷大谷講者列傳碑

文集一卷

文雄

鷲森舊事記一卷

宗意

第一百三十三册

藤涼軒日錄六十一卷

集馬

自永享七年六月至貞正五年十二月

第一百三十四册

藤涼軒日錄自寬正六年正月至文明十六年七月

集藏

第一百三十五册

藤涼軒日錄自長享三年四月至長享三年七月

集證

第一百三十六册

藤涼軒日錄自延應三年五月至明應二年九月

集證

第一百三十七册

藤涼軒日錄自延應三年五月至明應二年九月

集證

第一百三十八册

本光國師日記自卷第一至卷第九崇傳

本光國師日記自卷第十至卷第十七崇傳

本光國師日記自卷第十八至卷第二十八崇傳

本光國師日記自卷第二十九至卷第四十崇傳

本光國師日記自卷第四十一至卷第四十七

第一百四十册

重刊貞和類聚祖苑聯芳集卷十周情

新撰貞和分類古今尊宿偈頌集

三卷

同

第一百四十四册

翰林五鳳集自卷第一至卷第二十五崇傳等編

第一百四十五册

翰林五鳳重自卷第二十六至卷第四十六崇傳等編

翰林五鳳集自卷第四十七至卷第六十四崇傳等編

山林風月集三卷

第一百四十七册

撰集抄九卷

圓位

發心集八卷

鴨長明

寶物集七卷

平康賴

同西本一卷傳康賴目録

第一百四十八册

私聚百因緣集九卷

住信

三國傳記十二卷

玄棟

第一百四十九册

寂照堂谷響集十卷

運敬

寂照堂谷響續集十卷

同

空華談叢四卷

妙龍

應添璣囊鈔二十卷

佛頂部 別卷第三

十卷抄第三

經部 別卷第四

十卷抄第四

菩薩部第一

十卷抄第五

菩薩部第二

十卷抄第六

觀音部第一

十卷抄第七

觀音部第二

十卷抄第八

忿怒部

別卷第九

十卷抄第九

天部第一

別卷第十

十卷抄第十

天部第二

No. 5
日本大藏經總目錄

經藏部第一

華嚴部章疏一

華嚴經品釋一卷

示觀凝然述
現在三十卷內卷

華嚴經探玄記洞幽鈔

示觀凝然述
五十卷內卷

華嚴經探玄記南紀錄

示觀凝然述
五十卷內卷

華嚴經探玄記南紀錄

示觀凝然述
五十卷內卷

華嚴部章疏餘

科註華嚴淨行品二卷

龍雲空性述

科華嚴經普賢行願品簡註三卷

龍雲空性述

圓覺經略疏日本訣三卷

鳳潭僧清訣

圓覺經義疏二卷

道光普寂撰

彌勒上生下生經義疏一卷

善珠述

觀彌勒上生兜率陀天經義疏一卷

善珠述

彌勒下生成佛經義疏一卷

善珠述

地藏菩薩本願經手鑑六卷

眞常圓超集

延命地藏經鈔二卷

俊彦亮汰述

莊金光明最勝王經十卷

常騰註

金光明最勝王經玄指十卷

願曉等集

最勝王經開題一卷

弘法空海撰

金光明玄略抄一卷

法爾眞撰

金光明玄義拾遺記探賾二卷

義瑞亮潤述

方等部章疏三

善珠記

本願藥師經鈔二卷

俊彦亮汰述

藥師經義疏四卷

體具實觀述

藥師琉璃光如來本願功

虎關師鍊述

佛語心論十八卷

岐山智微記

佛語心論口訣二卷

德盛養存述

楞伽經論疏折衷九卷

德盛養存述

方等部章疏四

入楞伽心玄義纂要鈔七卷

首楞嚴經最測十卷

鳳開探述述

首楞嚴經略疏折衷十卷

連山交易撰

方等部章疏五

聖德太子御撰

勝覺經義疏三卷

道光普寂撰

勝覺經顯宗鈔三卷

聖德太子御撰

維摩經玄略鈔一卷

法爾眞撰

科註父母恩重經問極鈔二卷

學眞眞撰

孝子經報乳鈔二卷

玄心正亮撰

數珠功德經鈔一卷

俊彦亮汰述

得道梯鄧錫杖經出型鈔三卷

一阿大雲撰

九條錫杖鈔一卷

俊彦亮汰述

理趣經開題四卷

弘法空海撰

理趣經文句一卷

弘法空海撰

理趣經文句愚解二卷

俊彦亮汰述

理趣經種子釋一卷

與教覺撰

理趣經秘決鈔六卷

道實記

理趣經秘註四卷

弘眞文觀撰

理趣經略鈔一卷

東寺杲寶撰

理趣經純秘鈔三卷

俊彦亮汰集

理趣經秘傳鈔二卷

本覺道範撰

理趣經口決鈔七卷

圓光撰

理趣經要略秘決集六卷

東寺杲寶撰

理趣經秘要鈔十二卷

弘法空海撰

實相般若經答釋一卷

弘法空海撰

般若部章疏

大般若經開題一卷

大般若經要集抄三卷

大般若經品目提綱歎德頌一卷

大般若經逐卷係寶六卷

金剛般若波羅蜜經開題一卷

仁王護國般若波羅蜜經經疏三卷

行信勸撰

仁王護國般若波羅蜜經開題一卷 弘法空海撰

仁王般若經護國鈔三卷 卷下最末不完

梵漢般若心經與本集一卷 覺超撰

中野達慧編

梵本心經二般 對譯心經
羅什譯摩訶般若大明咒經
玄奘譯心經 般若等譯心經
法月譯普賢般若心經
義淨譯心經 智惠譯心經
施護譯聖佛母般若經

般若心經述義一卷 智光撰

摩訶般若心經釋一卷 傳教最澄撰

般若心經略釋一卷 小嶋真興撰

講演心經義一卷 慧心源信作

摩訶般若波羅蜜多心經解一卷 一休宗純抄

般若心經注解一卷 虛應圓耳集

般若心經口誦一卷 龍溪性滑勸撰

般若心經止啼錢一卷 天桂傳尊說

般若心經毒語注一卷 白藤慧鶴撰

般若心經祕鍵一卷 實入等

般若心經祕鍵略註一卷 興教覺饒記

般若心經祕鍵開寶鈔二卷 本覺道範記

般若心經祕鍵開寶鈔二卷 俊音賴瑞記

般若心經祕鍵鈔六卷 東寺實實記

法華部章疏一

法華經義疏四卷 聖德太子御撰

法華經總釋一卷 光雅撰

無量義經開示鈔一卷 解脫貞慶草

觀普賢經開示鈔一卷 解脫貞慶草

法華經開示鈔二十八卷 解脫貞慶草

法華部章疏二 松室仲算撰

法華經釋文三卷 小嶋真興撰

法華經略頌一卷 小嶋真興撰

法華經玄贊一乘義私記三卷 小嶋真興撰

法華經開題三三卷 弘法空海撰

法華經祕釋一卷 興教覺饒撰

法華經釋一卷 弘法空海撰

法華經釋義順記一卷 慧深妙瑞記

法華經十不同一卷 弘法空海撰

法華經十不同問答慧給記二卷 慧深妙瑞記

法華經密號一卷 弘法空海撰

法華經密號問答慧給記一卷 慧深妙瑞記

法華經方便品奮迅義二卷 慧深妙瑞記

註無量義經三卷 傳教最澄撰

註無量義經抄一卷 法爾證真撰

法華經題目一卷 傳教最澄撰

法華經開題一卷 宗顯教章疏二

法華經大意一卷 傳教最澄撰

法華經二十八品大意一卷 傳教最澄撰

法華經二十八品肝要一卷 傳教最澄撰

法華經梵釋一卷 傳教最澄撰

講演法華儀二卷 宗顯教章疏一

法華經釋義前後問答一卷 智證圓珍撰

法華經二十八品頌一卷 智證圓珍撰

法華三十講品釋一卷 智證圓珍撰

御註法華經品釋一卷 華園法皇御撰

法華部章疏三 實海尊舜談

法華經鷲林拾葉鈔二十四卷

密經部章疏上一

大日經開題一卷 智證圓珍述

大日經指歸一卷 智證圓珍述

大日經略釋一卷 智證圓珍述

大日經義釋目錄緣起一卷 智證圓珍記

大日經義釋目錄一卷 智證圓珍記

大日經疏鈔一卷 智證圓珍記

大日經義釋更問鈔卷下 智證圓珍記

大日經見開十二卷 聖乙辨圓談

大日經開題七卷 弘法空海撰

大日經疏文次第一卷 弘法空海撰

遮那經王疏傳二十卷 東寺實實記

遮那經王不思議疏傳二卷 弘法空海撰

大日經開題口筆二卷 勸學會了賢說

大日經開題鈔一卷 性嚴有快說

大日經品目大意二卷 不二有祥記

大日經疏鈔附道空撰四卷

大日經序分義一卷 觀賢著

大日經要義鈔七卷 蓮光實範記

密經部章疏上二卷 光蓮實範記

大日經口疏鈔八十五卷 性嚴宥快說

密經部章疏下一卷 弘法空海撰

大教王經開題一卷 弘法空海撰

金剛頂經開題一卷會入于弘法空海撰

金剛頂經開題鈔十卷 性嚴宥快說

金剛頂大教王經疏十卷 慈覺圓仁撰

蘇悉地羯羅經略疏七卷 慈覺圓仁撰

密經部章疏下二卷 智證圓珍撰

吾提場經略義釋五卷 蓮入安然述

瑜祇經行法記一卷 弘法空海撰

瑜祇經總行記一卷 法三宮真寂記

瑜祇經拾古鈔三卷 俊音賴瑜記

瑜祇經義述七卷 大貳有範記

毘盧遮那別行經一卷 常曉將來本

毘盧遮那別行經鈔二卷 慈嶺慈圓傳

金剛頂蓮華部心念誦儀軌私記 小嶋真興述

蓮華胎藏界儀軌解釋三卷 小嶋真興集

千手經述秘鈔三卷 明慧高辨撰

律藏部第二 大乘律章疏一 善珠撰

梵網經略疏四卷 善珠撰

梵網經開題一卷會入于梵網經開題鈔弘法空海撰

梵網經開題鈔三卷 性嚴宥快說

梵網經菩薩戒義疏集註八卷 靈空光謙撰

梵網經菩薩戒本疏紀要鳳潭僧俗輯

梵網戒本疏紀要引據增補 鳳潭僧俗撰

龍鳴斥謬二卷 鳳潭僧俗撰

大乘律章疏二卷 諦忍妙龍著

梵網經要解十卷 詩忍妙龍著

梵網經要解或問一卷 詩忍妙龍著

梵網經古述記下科文輔行文集興正觀尊撰

十卷 興正觀尊撰

梵網經古述記下補忘抄堯戒定泉記

大乘律章疏三卷 彦證清算述

梵網經上古述記綱義十卷 照遠述

梵網經下古述記述鈔十卷 照遠述

菩薩戒本宗要雜文集一卷 大悲覺盛記

菩薩戒本宗要輔行文集二卷 興正觀尊記

大乘律章疏餘 興正觀尊撰

菩薩戒本宗要錄註二卷 宗覺正直輯

菩薩戒本持犯要記助覽集二卷 宗覺正直輯

應理宗戒圖釋文鈔二卷 興正觀尊撰

菩薩戒羯磨文釋文鈔一卷 興正觀尊撰

菩薩戒經箋解三卷 行性述

小乘律章疏一與大乘律章疏合冊法進撰

沙彌十戒并威儀經疏五卷 法進撰

釋門集僧軌度圖經一卷 激照道宣述

四分戒本疏贊宗記二十卷 示觀凝然述

論藏部第三 大乘起信論章疏一

起信論義記教理抄十九卷 本如湛觀述

起信論義記幻虎錄五卷 鳳潭僧俗輯

起信論義記幻虎錄辯偽三卷 慈空顯慧著

起信論義記幻虎錄解勝一卷 鳳潭僧俗述

真言密教論章疏上 弘法空海撰

釋摩訶衍論指事二卷 弘法空海撰

釋摩訶衍論指事一卷 興教覺鏡撰

釋摩訶衍論愚案鈔卷一 興教覺鏡撰

釋摩訶衍論序鈔一卷 俊音賴瑜撰

釋摩訶衍論開解鈔三十六卷 俊音賴瑜撰

真言密教論章疏下 圓地信堅勸撰

釋摩訶衍論私記二卷 圓地信堅勸撰

釋摩訶衍論十廣短冊一卷 勝圓順繼撰

釋摩訶衍論決擇集十七卷 性嚴宥快編

發菩提心論秘釋一卷 興教覺鏡撰

眞言淨菩提心私記一卷與教覺錄撰
金剛頂宗菩提心論口決一卷

葉上房榮西記

菩提心論談義記二卷

菩提心論勸文四卷

菩提心論初心鈔二卷

菩提心論開書七卷

發菩提心論鈔十卷

諸大乘論章疏一

法華論科文一卷

法華論記十卷

佛性論節義四卷

攝大乘論釋略疏五卷

成業論文林鈔二卷

三論章疏上

中觀論品釋一卷

中觀論疏記二十卷之內

三論章疏下

中觀論疏記二十卷之內

十二門論疏開恩記一卷

十二門論疏抄一卷

草珍智度宗輪論章疏

掌珍量導注一卷

大智度論類聚標目三卷

異部宗輪論疏目論六卷

部執略記一卷

唯識論章疏一

成唯識論泉鈔三十卷之內

成唯識論章疏二

成唯識論泉鈔三十卷之內

成唯識論述記序釋一卷

善念集

善念集

附端玄師文部日城相宗先德所撰成唯識論末章
成唯識論疏八肝心記第一疏及唯識十支論

顯唯識疏隱文抄卷一

成唯識論了義燈增明記四卷

成唯識論了義燈抄卷三

成唯識論了義燈抄卷四

唯識分量決

四分義板略私記二卷

大乘廣五蘊論纂釋六卷

金七十論章疏

金七十論備考三卷

金七十論疏三卷

金七十論藻鏡一卷

勝宗十句義論章疏

十句義論疏二卷

十句義論訣擇五卷

十句義論開記一卷

六離合釋章疏

六合釋節要一卷

殺三磨娑釋未詳訣一卷

殺三磨娑釋未詳訣一卷

分別六合釋一卷

六合釋精義二卷

六合釋三部章一卷

六合釋章疏標目一卷

六離合釋法式通關注一卷

善珠集

常勝撰

善珠述

善珠撰

善珠撰

善珠撰

善珠撰

六離合釋法式略解注一卷
宗典部第四

三論宗章疏一

八議義章研習抄三卷

大乘玄問思記一卷

三論玄義檢幽集七卷

科註三論玄義七卷

三論玄疏問答三卷

死不怖論科釋一卷

大乘法門章

內外萬物緣起章卷中

三論興緣一卷

三論真如緣起一卷

三論宗章疏餘

一乘佛性慧日抄一卷

八幡宮勸學講一問答抄二卷

法苑義鏡五卷

唯識義私記十二卷

法相宗賢聖義略問答卷四

法相髓腦一卷

法相燈明記一卷

眞言宗未決文一卷

明矢石論

心要鈔一卷

法相宗初心略要二卷

法相宗初心略要續篇一卷

解脫貞慶草

解脫貞慶草

解脫貞慶草

解脫貞慶草

解脫貞慶草

解脫貞慶草

解脫貞慶草

法相宗章疏二

勸誘同法記一卷

解脫上人小章集十卷

解脫貞慶造
中野達慧編

開寂院 修行要鈔 唯心念佛
觀心為清淨圓明事 命終心寧
臨終用意 勸學記 起請文
春日大明神發願文
佛舍利觀音大士發願文

真理鈔三卷

應理大乘傳通要錄二卷

觀心覺夢鈔三卷

觀心覺夢補闕法門二卷

法相二卷鈔二卷

奧理抄一卷

信願上人小章集七卷

唯識觀用意 唯識觀 自行思惟
唯識觀若不具事 中道事 不思議

護持正法章一卷

真心要決 前抄一卷
後抄二卷

厭欣抄一卷

一法中道三卷

中道空觀 附通相觀性觀之事
三種菩提心 一卷

唯識五重問答鈔一卷

大乘五種姓玄論二卷

大乘一切法相玄論二卷

大乘法相研神章五卷

顯唯識疏隱文抄 十卷之內
現在卷一常 騰 撰

因明本作法鈔唯量抄一卷

百法問答抄九卷

略述法相義三卷

略述法相義三卷

略述法相義三卷

略述法相義三卷

略述法相義三卷

戒律宗章疏一

教誡律儀贊行鈔三卷

教誡律儀簡解四卷

教誡律儀講述二卷

表無表章義鏡一卷

表無表章詳體文集三卷

表無表章顯業鈔六卷

勸發菩提心集流連記一卷

戒律宗章疏二

六物圖採摘三卷

六物圖纂註四卷

三衣辨惑篇贊釋一卷

六物綱要一卷

佛門衣服正儀編二卷

佛門衣服正儀編圖卷一卷

方服圖儀二卷

鑑真過海大師東征傳一卷

戒律傳來記 三卷之內
現在上卷 豐安 勸安

東大寺授戒方軌卷一卷

東大寺戒壇院受戒式一卷

出家略作法一卷

戒律興行願書 附戒如記結界等
相石立日記圖等一卷

圓鏡述

玄心正亮譯

覺泉慧澈譯

湛堂慧淑譯

善珠述

最行撰

元輪撰

如空英心記

興正教章撰

南楚大江述

正直宗覺述

湛堂慧淑譯

玄心正亮集

道光普寂撰

鳳潭僧潛輯

鳳潭僧潛輯

慈雲飲光述

眞人元開撰

豐安 勸安

法進式

蓮光實範撰

禪僧撰敷

禪僧撰敷

禪僧撰敷

禪僧撰敷

禪僧撰敷

禪僧撰敷

禪僧撰敷

禪僧撰敷

禪僧撰敷

通受懺悔兩寺不同記一卷

太一卉本草一卷

雲雨鈔一卷

菩薩戒問答洞義鈔一卷

三聚淨戒四字鈔一卷

菩薩戒潛底鈔一卷

三聚淨戒通受懺悔鈔一卷

微底章一卷

八齋戒作法要解二卷

八齋戒作法得道鈔二卷

三聚淨戒通受懺悔鈔一卷

齊別受八戒作法一卷

律宗作持羯磨一卷

通受懺悔軌則鈔一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒別受行否鈔一卷

通受軌則有難通會抄一卷

南都叡山戒勝劣記一卷

律家圖宗量簡一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒通受遺疑鈔一卷

七佛略戒經一卷

釋迦十二禮一卷

律宗新學作持要文一卷

大悲菩薩并弟子行狀集一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒別受行否鈔一卷

通受軌則有難通會抄一卷

南都叡山戒勝劣記一卷

律家圖宗量簡一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒通受遺疑鈔一卷

七佛略戒經一卷

釋迦十二禮一卷

律宗新學作持要文一卷

大悲菩薩并弟子行狀集一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒別受行否鈔一卷

通受軌則有難通會抄一卷

通受懺悔兩寺不同記一卷

太一卉本草一卷

雲雨鈔一卷

菩薩戒問答洞義鈔一卷

三聚淨戒四字鈔一卷

菩薩戒潛底鈔一卷

三聚淨戒通受懺悔鈔一卷

微底章一卷

八齋戒作法要解二卷

八齋戒作法得道鈔二卷

三聚淨戒通受懺悔鈔一卷

齊別受八戒作法一卷

律宗作持羯磨一卷

通受懺悔軌則鈔一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒別受行否鈔一卷

通受軌則有難通會抄一卷

南都叡山戒勝劣記一卷

律家圖宗量簡一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒通受遺疑鈔一卷

七佛略戒經一卷

釋迦十二禮一卷

律宗新學作持要文一卷

大悲菩薩并弟子行狀集一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒別受行否鈔一卷

通受軌則有難通會抄一卷

南都叡山戒勝劣記一卷

律家圖宗量簡一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒通受遺疑鈔一卷

七佛略戒經一卷

釋迦十二禮一卷

律宗新學作持要文一卷

大悲菩薩并弟子行狀集一卷

善薩戒通別二受鈔一卷

善薩戒別受行否鈔一卷

通受軌則有難通會抄一卷

附通受比丘僧伽法則

戒律宗章疏三

律宗綱要二卷

律宗瓊鑑章卷六

三宗綱義四卷

大乘圓戒顯正論一卷

久修園集三卷

不學無知章一卷

辯檀越淨一卷

尸羅戒隨章一卷

律苑行事問辨十卷

十善法語十二卷

十善略記附諸湯撰飲光慈雲尊者傳一卷

出家授戒法一卷

華嚴宗章疏上

五十要問答加慶章皆缺二卷

華嚴孔目章抄八卷

華嚴孔目章發悟記十二卷

二十卷中收卷一三四五
六七八九七十一三十三

金獅子章光顯鈔二卷

三聖圓融義顯二卷不完

遊心法界記講辯三卷

華嚴宗章疏下

華嚴宗種性義鈔一卷

華嚴一乘開心論卷六下本一卷

華嚴一乘十信位中開

華嚴一乘十信位中開

示觀凝然撰

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

示觀凝然述

華嚴修禪觀照入解脫門義二卷

華嚴信種義一卷

華嚴佛光三昧觀祕寶藏二卷

華嚴佛光三昧觀冥感傳一卷

華嚴唯心義釋二卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

明慧上人法話一卷

師資相承血脈文一卷

天台法華宗傳法偈一卷

在唐十問答一卷

行滿和尚印信一卷

道遠和尚付法文一卷

天台法華宗牛頭法門要纂一卷

修禪寺相傳口決四卷

三大章疏七面相承口決一卷

附三大章疏

山家學生式一卷

天台法華宗年分學生式

勸學天台宗年分學生式

前隋請先帝御製天台年分度者同小大式

香蘭出家表請立大乘戒表允許大乘戒官符

太政官體

後附興元興寺護命大僧都衛比叡山天台法

華院得業學生式

顯戒論三卷前附上顯戒論表二卷

顯戒論緣起卷上附天台法華宗年分度者同小大式

一乘建願記一卷

根本大師臨終遺言一卷

授菩薩戒儀一卷

菩薩次第明據一卷

照權實鏡一卷

法華去惑四卷與守護國界章中卷同故不收

守護國界章九卷

通六九證破比量文一卷

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

傳教最澄撰

決權實論一卷 傳教最澄撰
法華秀句五卷 傳教最澄撰
再生敗種義一卷 傳教最澄撰

天台宗顯教章疏二卷 傳教最澄撰
斷證決定集一卷 傳教最澄撰

經師觀行一卷 傳教最澄撰
三平等義一卷 傳教最澄撰

破十軍修佛道私記一卷 傳教最澄撰
天台法華宗生知妙悟決一卷 傳教最澄撰

妙法蓮華經出離生死血脈一卷 傳教最澄撰
五部血脈一卷 傳教最澄撰

一念佛我生死覺用鈔 傳教最澄撰
法華大意 理觀讀誦 法華題目 傳教最澄撰

長講法華經發願文二卷 傳教最澄撰
長講仁王般若經會式一卷 傳教最澄撰

長講金光明經會式一卷 傳教最澄撰
七難消滅護國頌一卷 傳教最澄撰

宇佐宮經釋文一卷 傳教最澄撰
憑依天台集一卷 傳教最澄撰

佛慈補中策二卷 傳教最澄撰
末法燈明記一卷 傳教最澄撰

正像末記一卷 傳教最澄撰
三寶住持集內殘之 中野達慧編

天台靈應圖本傳集十卷之內 傳教最澄撰
傳教大師 越州 將來錄二卷 傳教最澄撰

御經藏寶物聖教等目錄一卷 最澄義真等錄
最澄義真等錄

傳教大師餘輝集三卷 中野達慧編
觀山根本大師御選連目錄一卷 修禪義真記

傳教大師選述錄一卷 祖闡可透集
觀山大師傳一卷 仁忠撰

延曆寺元初祖師行業記一卷 智證圓珍撰
智證圓珍記 智證圓珍撰

觀山大師略傳一卷 智證圓珍撰
觀山根本大師傳一卷 智證圓珍撰

延曆寺禁制式一卷 仁忠撰
唐決一卷 修禪義真助撰

天台法華宗義集一卷 修禪義真助撰
一心金剛戒體秘決二卷 傳教最澄撰

一心金剛戒體緣起一卷 修禪義真述
修禪義真和尙留芳集一卷 中野達慧編

天台佛法流布吾國事一卷 大伴國道撰
唐決廣義決答一卷 寂光圓澄撰

寂光圓澄和尙殘弊集一卷 中野達慧編
唐決廣義決答一卷 中野達慧編

圓教和尙雜纂一卷 中野達慧編
唐決廣義決答一卷 中野達慧編

唐決廣義決答一卷 中野達慧編
唐決廣義決答一卷 中野達慧編

傳述一心戒文附雜纂三卷 別當光定撰
延曆寺內供奉和上行狀一卷 圓豐等撰

境智一心三觀文一卷 慈覺圓仁撰
法華迹門觀心絕待妙釋一卷 慈覺圓仁撰

法華本門觀心十妙釋一卷 慈覺圓仁撰
七喻義一卷 慈覺圓仁撰

寂光土記一卷 慈覺圓仁撰
四土通達義一卷 慈覺圓仁撰

三身義私記一卷 慈覺圓仁撰
己心中義記一卷 慈覺圓仁撰

一念頌決一卷 慈覺圓仁撰
心性論一卷 慈覺圓仁撰

俗諦不生不滅論一卷 慈覺圓仁撰
四夜傳一卷 慈覺圓仁撰

諸佛掌中要決一卷 慈覺圓仁撰
妙義口傳集一卷 慈覺圓仁撰

眞言菩提心義一卷 慈覺圓仁撰
義綱集二卷 慈覺圓仁撰

三寶輔行記五卷 中野達慧編
神祇靈典四卷 中野達慧編

舍利和讀一卷 慈覺圓仁撰
天台宗密教章疏一卷 傳教最澄撰

胎藏界灌頂行事鈔三卷 傳教最澄撰
金剛界灌頂行事鈔中下 傳教最澄撰

合壇灌頂記一卷 傳教最澄撰
灌頂傳授秘錄二卷 傳教最澄撰

阿闍梨大曼荼羅灌頂儀軌一卷 傳教最澄撰
兩部祕密許可并大結界式一卷 最澄義真記

胎藏緣起一卷 傳教最澄撰
藥師如來儀軌一卷 傳教最澄撰

藥師如來儀軌一卷 傳教最澄撰
藥師如來儀軌念誦法一卷 傳教最澄撰

藥師如來講式一卷 傳教最澄撰
雙身毘沙門法一卷 傳教最澄撰
鎮將夜叉天念誦次第一卷 傳教最澄撰

鎮將夜叉秘密念誦法一卷 傳教最澄撰
鎮將夜叉秘法一卷 傳教最澄撰
六天講式一卷 傳教最澄撰

大愚天 吒呬尼天 毘沙門天
歡喜尊天 鬼神 辯財天
順曉阿闍梨付法文一卷 泰嶽順曉記
廣智阿闍梨付法文一卷 小野寺廣智記
德圓阿闍梨付法文一卷 梵釋寺德圓記
結緣灌頂次第記一卷 青龍寺義真記
在唐決一卷 慈覺圓仁撰
曼荼羅問答一卷 慈覺圓仁問
眞言所立三身問答一卷 慈覺圓仁記
灌頂三昧耶戒記一卷 慈覺圓仁記
胎藏界虛心記二卷 慈覺圓仁記
金剛界淨地記一卷 慈覺圓仁撰
蘇悉地妙心大首領一卷 慈覺圓仁撰
妙成就記並注一卷 慈覺圓仁撰
郁法灌頂祕錄一卷 慈覺圓仁記
諸位灌頂祕密日錄一卷 慈覺圓仁錄
延曆寺灌頂行事一卷 慈覺圓仁記
護摩次第二卷 慈覺圓仁撰
護摩觀一卷 慈覺圓仁傳
大毘盧遮那大教王相承師資
血脈圖一卷 智證圓珍撰
金剛頂大教王相承師資血脈
圖一卷 智證圓珍撰

講演法華儀二卷 智證圓珍撰
法華曼荼羅諸品配釋一卷 智證圓珍撰

法華經兩界和合義一卷 智證圓珍集
法華論四種聲明日記一卷 智證圓珍集
大日 三劫六無畏記 智證圓珍記
經說 一卷 智證圓珍記

疑問集二卷 智證圓珍問
大師在唐記一卷 智證圓珍記
在唐記一卷 智證圓珍記
眞言三身問答一卷 智證圓珍記
阿字祕釋一卷 智證圓珍撰
理智一門集一卷 智證圓珍記
顯密二宗本地三身釋一卷 智證圓珍述

授國多羅義集店決二卷 智證圓珍傳
教示兩部祕要義一卷 智證圓珍記
阿母捺羅羅記一卷 智證圓珍記
慈母母捺羅羅記一卷 智證圓珍記
三部曼荼羅胎一卷 智證圓珍述
大悲藏瑜伽記三卷 智證圓珍記
金剛瑜伽記一卷 智證圓珍記
決示三種悉地法一卷 智證圓珍集
佛母曼荼羅念誦要法集一卷 智證圓珍集

建立曼荼羅大壇儀式略攝行法
一卷 智證圓珍記
天台宗密教章疏二
胎藏具支灌頂記十卷 蓮入安然撰集

大悲胎藏持誦不同記七卷 蓮入安然記

胎藏界釋迦會不同一卷 蓮入安然傳
胎金曼荼羅諸尊種子集一卷 蓮入安然抄

胎藏界大法對受記七卷 蓮入安然記
金剛界大法對受記 蓮入安然記
金剛界大法對受記 蓮入安然記
天台宗密教章疏三
金剛界大法對受記 蓮入安然記
蘇悉地大法對受記一卷 蓮入安然記
蘇悉地羯羅重玄門儀軌一卷 蓮入安然集
蘇悉地略一卷 蓮入安然集
金剛頂修行法次第儀式卷上 蓮入安然集

聖無動尊決祕要義一卷 蓮入安然撰
不動明王祕教要決一卷 蓮入安然撰
廣攝不動明王祕要訣 蓮入安然集
六卷之內現
一卷 蓮入安然記
不動立印儀軌祕記一卷 蓮入安然記
不動立印儀軌私記一卷 蓮入安然抄
不動立印儀軌私記 蓮入安然抄
異本 一卷 蓮入安然抄

常住金剛私記一卷 慈慧良源撰
不動頂蓮義一卷 蓮入安然記
難羅山泥縛私記一卷 蓮入安然記

求子妊娠產生秘密法集一卷

蓮入安然集

無量壽儀軌中梵唐對注真言

蓮入安然集

一卷

相承三宗血脈一卷

蓮入安然集

手草卷上卷下全文在教時
問答卷三中故省

蓮入安然集

秘密即身成佛義私記一卷

蓮入安然集

教時問答前附科
文條條四卷

蓮入安然集

教時義勸文一卷

蓮入安然集

善提心義前附科
文條條十卷

蓮入安然集

善提心別記文條條一卷

蓮入安然集

出纏大綱一卷

蓮入安然集

四明安全義前附科
文條條一卷

蓮入安然集

自行要記前附科
文條條一卷

蓮入安然集

要記一卷

蓮入安然集

真言宗事相章疏一

蓮入安然集

秘密漫茶羅教付法傳一卷

蓮入安然集

真言付法傳一卷

蓮入安然集

祕藏記二卷私入于
私鈔

蓮入安然集

祕藏記私鈔附某撰密教
觀想道場記十卷

蓮入安然集

奉爲平城太上天皇灌頂文一卷

蓮入安然集

奉爲嵯峨太上天皇灌頂文一卷

蓮入安然集

祕密三昧耶佛戒儀一卷

蓮入安然集

建立曼荼羅次第法一卷

蓮入安然集

弘法空海集

蓮入安然集

金剛頂經蓮華部心念誦次第一卷

寬平法皇御製

金剛頂經蓮華部大儀軌二卷

東寺實慧撰

金剛界曼荼羅次第法一卷

弘法空海撰

打天香印Q到一卷

弘法空海撰

打天香印Q到一卷

弘法空海撰

胎藏界念誦次第第一卷

弘法空海撰

胎藏略次第一卷

弘法空海撰

胎藏灌頂略記一卷

弘法空海撰

兩界灌頂印信一卷

弘法空海撰

十二真言王儀軌一卷

弘法空海撰

無量壽如來次第第一卷

弘法空海撰

無量壽如來作法次第第一卷

弘法空海撰

大佛頂略念誦法一卷

弘法空海撰

千手觀音行法次第第一卷

弘法空海撰

持寶金剛念誦次第第一卷

弘法空海撰

持寶金剛念誦法次第第一卷

弘法空海撰

大勝金剛次第第一卷

弘法空海撰

無動尊瑜伽成就法軌次第第一卷

弘法空海撰

不動明王念誦次第第一卷

弘法空海撰

隨身金剛次第第一卷

弘法空海撰

無障金剛略念誦次第第一卷

弘法空海撰

五秘密略次第第一卷

拾尾實慧撰

無盡莊嚴次第第一卷

弘法空海撰

歡喜天次第第一卷

弘法空海撰

十八道念誦次第第一卷

弘法空海撰

十八道顯次第第一卷

弘法空海撰

梵字十八道一卷

弘法空海撰

十八契印一卷

弘法空海撰

護摩次第第一卷

弘法空海撰

息災次第第一卷

弘法空海撰

護摩口決一卷

弘法空海撰

護摩法略抄一卷

弘法空海撰

四種護摩口決一卷附天供次第

拾尾實慧撰

護摩義一卷

後僧正眞然記

杵鈴義一卷

後僧正眞然記

曹洞宗章疏一

後僧正眞然記

正法眼藏九十五卷

承陽道元撰

普勸坐禪儀一卷

承陽道元撰

學道用心集一卷

承陽道元撰

水平廣錄十卷

承陽道元撰

寶慶記一卷

承陽道元撰

修驗道章疏一

承陽道元撰

法則類

承陽道元撰

佛說三身壽量無邊經一卷

神變役君感得

峰中正灌頂外場作法一卷

神變役君傳

柱源正灌頂儀則一卷

神變役君傳

柱源極祕印信一卷

神變役君傳

柱源養法大事一卷

神變役君傳

柱源神法大護摩俱次第第一卷

神變役君傳

神變役君傳

庭增大護摩供次第一卷 神變役君傳

柴燈大護摩法次第一卷 神變役君傳

修驗最勝慧印三昧耶經印 理源聖寶撰

修驗最勝慧印三昧耶普通 理源聖寶撰

修驗最勝慧印三昧耶六壇法 理源聖寶撰

修驗最勝慧印三昧耶護摩法 理源聖寶撰

修驗最勝慧印三昧耶柴燈護 理源聖寶撰

摩法一卷 理源聖寶撰

大峰道場莊嚴自在儀一卷 理源聖寶撰

理智不二界會禮讚一卷 理源聖寶撰

靈異相承慧印儀軌一卷 理源聖寶撰

極印灌頂三祇師補闕分軌一卷 般若寺觀賢傳

大峰界會萬行自在法一卷 烏柄貞崇撰

極印灌頂道場手鏡一卷 石山淳祐撰

修驗慧印三昧耶引導法一卷 延命院元呆撰

修驗道引導之軌一卷 延命院元呆撰

口決一卷 小野仁海纂

孔雀經轉讀作法一卷 小野仁海撰

修驗最勝慧印三昧耶法一卷 遍智院義範撰

神變大菩薩供養法一卷 遍智院義範撰

理源大師供養法一卷 遍智院義範撰

最勝慧印三昧耶表白集一卷 遍智院義範撰

修驗極秘灌頂印明一卷 三寶院勝覺撰

修驗極秘灌頂法秘口決一卷 三寶院勝覺撰

大峰界會萬行自在次第一卷 三寶院勝覺撰

修驗最勝慧印三昧耶得度作法 師入道成賢撰

一卷 師入道成賢撰

修驗最勝慧印三昧耶聲明集 師入道成賢撰

一卷 師入道成賢撰

修驗道峰中火堂書二卷 光明寺秋月纂

修驗最勝慧印三昧耶法口決一卷 光明寺秋月纂

修驗最勝慧印三昧耶法口決一卷 光明寺秋月纂

大聖不動明王深祕修法集一卷 松齋尊海集

金輪祕法 解綱法 如影隨形法

金輪大事同許大事 金輪大事 金輪大事

修驗常用祕法集一卷 松齋尊海集

西吹風守 火生三昧大事 火生三昧大事

修驗常用祕法集三卷 松齋尊海集

修驗常用祕法集三卷 松齋尊海集

修驗常用祕法集三卷 松齋尊海集

文殊日曜 地鎮祭法 千日法

修驗最勝慧印六壇漫學攞一卷 曼茶羅總會印信一卷

修驗最勝慧印六壇漫學攞一卷 曼茶羅總會印信一卷

御法流印信一卷 曼茶羅總會印信一卷

峰中十種修行作法一卷 荒神供次第一卷

烏楓沙摩明王法一卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

三時勤行式 續傳文 結髮剃髮文 結髮剃髮文

行水文 著衣文 著衣文 著衣文

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗常用集二卷 觀弘纂

修驗名稱原儀一卷
修驗秘奧鈔二卷
修驗道十八個條警策一卷

雲居寺淨諦述
內山旭蓮記
神仙灌頂秘記一卷
小木關伽讚嘆一卷

本山相傳
雄仁觀王撰
雄仁觀王撰
雄仁觀王撰

金峰山祕密傳三卷
金峰山雜記一卷
修驗宗法具祕決精註二卷

三寶院滿濟撰
弘真文觀撰
略三摩耶戒儀一卷
彦山峰中灌頂密藏一卷

阿吸即傳纂
本山修驗勤行要集十二卷
越溪敬長輯
中野達慧編

修驗峰中祕傳一卷
役談十義一卷
修驗祕記略解一卷

三寶院房演撰
圓通堂歎驗撰
諸供作法集一卷
役行者講私記一卷

豐增法親王撰
高祖役君五段講式一卷
役行者講法則一卷
高祖行者御影供講師作法一卷

修驗柱源神法一卷
柱源神法護摩軌一卷
柴探燈護摩供次第一卷

本山相傳
本山相傳
本山相傳
本山相傳

佛眼院定隆撰
佛眼院定隆撰
佛眼院定隆撰
佛眼院定隆撰

羽黑山修驗柴燈護摩供次第一卷
羽黑山修驗法口決一卷

松陰圓盛記
松陰圓盛記
松陰圓盛記
松陰圓盛記

中野達慧編
中野達慧編
中野達慧編
中野達慧編

峰中作法二卷
峰中作法第一卷
峰中式目一卷

本山相傳
本山相傳
本山相傳
本山相傳

智光蓮覺傳
阿吸即傳撰
阿吸即傳撰
阿吸即傳撰

追込次第一卷
自門入室制誡詐法一卷

本山相傳
本山相傳
本山相傳
本山相傳

修驗三十三通記二卷
修驗修要祕決集三卷
修驗頓覺速證集二卷

大峰修行灌頂式一卷
葛城修行灌頂式一卷
當道灌頂次第一卷

本山相傳
本山相傳
本山相傳
本山相傳

修驗十二箇條一卷
修驗十二箇條一卷
修驗十二箇條一卷
修驗十二箇條一卷

役行者本記一卷 役 義元撰

役行者願末祕藏記一卷 弓削道鏡撰

役君形生記二卷 眞善寺秀高撰

役公俊業錄一卷 玄明祐誠撰

當山極深祕法血脈一卷 附三十六
正大先達

當山修驗傳統血脈一卷 慧日行智記

當山派師師相承血脈一卷

興福寺修驗血脈一卷

彥山修驗傳法嗣法譜一卷

彥山修驗傳法血脈譜一卷

深仙灌頂系譜一卷

聖門御累代記一卷

本山修驗傳記一卷

熊野山別當次第一卷

熊野山檢按次第一卷

新熊野山別當次第一卷

新熊野山檢按次第一卷 附本山家先達院室
熊野長床宿老五流

金峰山檢按次第一卷

記錄類

金峰山創草記一卷 慶藏盛嚴記

證菩提山等緣起一卷

附熊野總現御垂跡緣起金峰山本緣起大峰金峰
皇子次第住所日記大峰佛經安靈天皇御使日記

葛城寶山記一卷 行基勅撰

如石川郡 白山緣起一卷 越知山泰澄撰

山伏帳卷下

大峰當山本寺興福寺金堂先達記一卷

金剛山內外兩院代古今記錄一卷

明王院聊朝記

高演大僧正入峰行列記一卷

羽黑修驗史料記錄類 覺源院榮辨記

羽黑山修驗廣法灌頂傳持血脈一卷

羽黑派末寺並修驗院跡大數取調帳
一卷 光明院記

羽黑一流官職法衣規則書上一卷 光明院記

羽黑修驗衣體並法用具覺一卷 等覺院記

羽黑三山古實集覽記一卷

台嶺行門修驗書

北嶺廻峰前加行次第第一卷 附前誠

當山巡禮靈所法施記一卷 慈覺圓仁記

當山廻所巡禮次第第一卷 慈覺圓仁記

北嶺大廻次第第一卷 叔憲記

巡禮所作次第第一卷 寶積院豪圓記

葛川加行次第第一卷

北嶺廻峰次第第一卷 正教房舜雄記

當山巡禮修行記一卷 宗澄記

北嶺行門記一卷 親行房幸運記

修驗行滿雜記一卷 正教房良運記

行門還源記一卷 附
或問 什善坊重華記

無動寺檢按次第第一卷

法華行者修驗書

修驗故事便覽五卷 覺耀院日榮著

日本大藏經總目錄

湖州思溪圓覺禪院新雕大藏經律論等目錄卷上

及合卷經亦不註說

天地玄黃中宙洪荒日月盈昃辰宿列張
寒來暑往秋收冬藏閏餘成歲律呂調陽
雲騰致雨露結爲霜金生麗水玉出昆岡
創號巨闢殊稱夜光異珍李商
大般若波羅蜜多經一部六百卷
榮重芥

放光般若波羅蜜經一部三十卷
靈海鏡

摩訶般若波羅蜜經一部三十卷

河光讚般若波羅蜜經八卷

淡光讚般若波羅蜜經二卷

摩訶般若波羅蜜鈔經五卷

講道行般若波羅蜜經十卷

淨小品般若波羅蜜經十卷

羽勝天王般若波羅蜜經七卷

大明度經六卷

周能斷金剛般若波羅蜜經二卷

金剛能斷般若波羅蜜經

金剛般若波羅蜜經三卷

佛說滿首菩薩無上清淨分衛經二卷

文殊師利所說摩訶般若波羅蜜經

文殊師利所說般若波羅蜜經
實相般若波羅蜜經
仁王護國般若波羅蜜經二卷
摩訶般若波羅蜜大明況經
般若波羅蜜多心經

十經同函

龍師火帝鳥官人皇始制文字
大寶積經一部一百二十卷
乃大彌陀經二卷
無量壽經二卷

無量清淨平等覺經二卷

大方廣三戒經三卷

四經同函

服阿闍佛國經二卷

大乘十法經

普門品經

胞胎經

文殊師利佛土嚴淨經二卷

法鏡經

六經同函

衣郁伽羅越問菩薩行經

幻土仁賢經

決定毘尼經

發覺淨心經二卷

優填王經

須摩提經

須摩提菩薩經

離垢施女經

阿闍世王女阿述達菩薩經

九經同函

佛說得無垢女經

太子和休經

文殊師利所說不思議佛境界經二卷

如幻三昧經

太子刷護經

勝善住意天子所問經三卷

六經同函

推懸上菩薩問大善權經二卷

大乘顯識經二卷

大乘方等要慧經

彌勒菩薩所問本願經

摩訶衍寶嚴經

佛遺日摩尼寶經

勝覺師子吼一乘大方便廣經

毘那婆問經

八經同函

位體圖有

大集經一部三十卷

威大方等大集日藏經十卷

陶大集月藏經十卷

唐大乘大集地藏十輪經十卷

吊大方廣十輪經八卷

大集須彌藏經二卷

民虛空藏菩薩經

虛空藏菩薩神呪經

虛空孕菩薩經二卷

觀虛空藏菩薩經

菩薩念佛三昧經六卷

五經同函

伐大方等大集菩薩念佛三昧經十卷

罪般舟三昧經三卷

拔般若薩經

大方等大集賢護經五卷

三經同函

周阿差末經七卷

無盡意菩薩經四卷

覺大集寶輪王經二卷

大哀經八卷

殷寶女所問經四卷

無言童子經二卷

自在王菩薩經二卷

舊迅王問經二卷

四經同函

湯寶星陀羅尼經十卷

坐朝問道經

舊譯華嚴經一部六十卷

古藏作五十卷

拱平章慶寶鑒首臣

新譯大方廣佛華嚴經一部八十卷

伏信力入印法門經五卷

度諸佛境界智光嚴經

佛華嚴入如來德不思議境界經二卷

大方廣入如來智德不思議經

大方廣如來不思議境界經

大方廣佛華嚴不思議境界經

大乘金剛髻珠菩薩修行經

大方廣佛華嚴修慈分經

八經同函

戒大方廣普賢所說經

莊嚴菩提心經

大方廣菩薩十地經

兜沙經

菩薩本業經

諸菩薩求佛本業經

菩薩十住行道品經

佛說菩薩十住經

漸備一切智德經五卷

九經同函

梵十住經六卷

顯無邊佛土功德經

等目菩薩所問三昧經二卷

佛說如來興顯經四卷

四經同函

還廣世品經六卷

摩羅伽經四卷

大方廣佛華嚴續入法界品經

三經同函

還壹體率

大般涅槃經一部四十卷

真大涅槃經後譯茶毘分二卷

大般泥洹經六卷

歸方等泥洹經二卷

四童子三昧經三卷

大悲經五卷

三經同函

王方等大莊嚴經十卷

鳴方廣大莊嚴經二卷

普曜經八卷

鳳法華三昧經

無量義經

薩婆芬陀利經

妙法蓮華經七卷

四經同函

在正法華經十卷

樹添品法華經八卷

維摩詰所說經三卷

白維摩詰經三卷

說無垢稱經六卷

大方等頂王經

大乘頂王經

四經同函

駒善思童子經二卷

大悲芬陀利經八卷

貪悲華經十卷

場金光明最勝王經八卷

藏作十卷

化金光明經八卷

純真陀羅所問經三卷

被大樹緊那王所問經四卷

佛升切利天爲母說法經三卷

道神足無極變化經四卷

三經同函

草寶雨經十卷

木寶雲經七卷

阿惟越致遮經四卷

賴不退轉法輪經四卷

廣博嚴淨不退轉輪經四卷

入定不定經

入定入定入印經

四經同函

及等集衆德三昧經三卷

集一切福德三昧經三卷

持心梵天所問經四卷

三經同函

高思益梵天所問經四卷

勝思惟梵天所問經六卷

方持人菩薩所問經四卷

持世經四卷

濟諸方等學經

大乘方廣總持經

四經同函

畫文殊師利現寶藏經二卷

大方廣寶篋經
大乘同性經二卷
證契大乘經

四經同函

此深密解脫經五卷

解深密經五卷

身解節經

相續解脫地波羅蜜了義經

緣生初勝分法本經二卷

分別緣起初勝法門經二卷

楞伽阿跋多羅寶經四卷

五經同函

髮入楞伽經十卷

四入楞伽經七卷

菩薩行方便境界神通變化經三卷

大薩遮尼乾子受記經十卷

五大方等大雲經四卷

大雲諸雨經

大雲輪諸雨經一卷

大方等大雲請雨經

四經同函

常諸法無行經二卷

諸法本無經三卷

無極寶三昧經

寶如來三昧經二卷

佛說慧印三昧經

如來智印經

六經同函

恭灌頂三歸五戒帶佩護身呪經

灌頂神王護比丘呪經

灌頂神王護比丘尼呪經

灌頂神王護比丘尼呪經

灌頂百結神王護身呪經

灌頂呪官宅神王守護左右經

灌頂塚墓因緣四方神經

灌頂伏魔封印大神呪經

灌頂摩尼羅寶大神呪經

灌頂召五方龍王攝疫毒神呪經

灌頂梵天王神策經

灌頂隨願往生淨土經

灌頂章句拔除過罪生死得度經

十二經同函

惟藥師如來本願經

藥師琉璃光如來本願功德經

藥師琉璃光七佛本願功德經二卷

阿闍世王經二卷

普超三昧經四卷

放鉢經

六經同函

鞠月燈三昧經十卷

養月燈三昧經

無所希望經

象腋經

大淨法門經

大莊嚴法門經二卷

如來莊嚴智慧光明入一切佛境界經

二卷

度一切諸佛境界智嚴經

佛說阿彌陀經

不思議神力傳

佛說觀無量壽佛經

後出阿彌陀偈經

稱讚淨土佛攝受經

十二經同函

豈觀彌勒上生兜率陀天經

彌勒下生經

彌勒來時經

觀彌勒菩薩下生經

彌勒下生成佛經

諸法勇王經

一切法高王經

第一義法勝經

大威燈光仙人問疑經

樂瓔珞莊嚴方便品經

願權方便經二卷

佛說彌勒成佛經

十二經同函

散六度集經八卷

太子須大拏經

菩薩昧子經

太子慕魄經

太子沐魄經

九色鹿經

昧子經

七經同函

毀無字寶篋經

大乘離文字普光明藏經

長者子制經

大乘遍照光明藏無字法門經

老女人經

老母經

老母女六英經

菩薩逝經

月光童子經

申日兜本經
逝童子經

寶子經

乳光佛經

無垢賢女經

腹中女聽經

文殊師利問菩提經

伽耶山頂經

象頭精舍經

大乘伽耶山頂經

德護長者經二卷

轉女身經

二十一經同函

傷未曾有經

甚希有經

最無比經

如來師子吼經

大方廣師子吼經

大乘百福相經

無上依經二卷

決定總持經

謗佛經

寶積三昧文殊師利菩薩問法身經

入法界體性經

大乘百福莊嚴相經

大乘四法經

菩薩修行四法經

希有校量功德經

善恭敬經

稱讚大乘功德經

妙法決定業障經

銀色女經

阿闍世王受決經

採華蓮王上佛受決經

正恭敬經

前世三轉經

二十三經同函

女了本生死經

自遊三昧經

佛說十二因緣經

緣起聖道經

稻芊經

作佛形像經

龍施女經

龍施菩薩本起經

八吉祥神呪經

轉有經

文殊師利巡行經

文殊尸利行經

諫王經

如來示教勝軍王經

佛爲勝光天子說王法經

修多羅王經

如來獨證自誓三昧經

佛說灌佛經

灌洗佛經

造立形像福報經

八陽經

八吉祥經

八佛名號經

孟蘭盆經

報恩奉盆經

浴像功德經二卷

校量數珠功德經

受殊室利校量數珠功德經

摩訶剎頭經

二十九經同函

慧貞潔

不空羼索神變真言經一部三十卷

男不空羼索呪經

不空羼索心呪王經三卷

不空羼索呪心經

不空羼索陀羅尼經二卷

千手千臂觀世音菩薩陀羅尼神呪經

二卷

千手千眼觀世音菩薩姥陀羅尼身經

觀世音菩薩祕密藏神呪經

觀世音菩薩如意摩尼陀羅尼經

千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙

大悲心陀羅尼經

九經同函

勅佛說觀自在菩薩如意心陀羅尼呪經

如意輪陀羅尼經

文殊師利根本一字陀羅尼經

曼殊室利菩薩呪藏中一字呪王經

十二佛名神呪校量功德除障滅罪經

佛說稱讚如來功德神呪經

佛說孔雀王呪經三卷

大金色孔雀王呪經

佛說大金色孔雀王呪經

大金色孔雀王呪經

佛說大孔雀王呪經

十一經同函

才佛說陀羅尼集經七卷

十一面觀世音神呪經

十一面神呪心經

摩利支天經

呪五首經

千轉陀羅尼觀世音菩薩呪經

佛說六字神呪經

七俱胝佛母心大准提陀羅尼經

七俱胝佛母准提大明陀羅尼經

九經同函

知觀自在菩薩隨心陀羅尼經

種種雜呪經

佛頂勝陀羅尼經

佛頂最勝陀羅尼經

佛頂尊勝陀羅尼經

無量門微密持經

出生無量門持經

佛頂尊勝陀羅尼經

最勝佛頂陀羅尼淨除業障經

阿難陀目佉尼阿離陀經

舍利弗陀羅尼經

無量門破魔陀羅尼經

阿難陀目佉尼阿離陀隣尼經

一向出生菩薩經

出生無邊門陀羅尼經

勝幢臂印陀羅尼經

妙臂印幢陀羅尼經

十七經同函

過無涯際總持法門經

尊勝菩薩所問一切諸法入無量法門

經

金剛上味陀羅尼經

金剛場陀羅尼經

虛空藏菩薩問七佛陀羅尼經

六字呪王經

六字神呪王經

師子奮迅菩薩所問經

華積陀羅尼神呪

佛說華聚陀羅尼經

如來方便善巧呪經

持句神呪經

陀隣尼鉢經

東方最勝燈王如來遣二菩薩送呪奉

釋迦如來護持世間經

善法方便陀羅尼經

護命法門神呪經

金剛祕密善門陀羅尼經

無垢淨光大陀羅尼經

請觀世音菩薩消伏毒害陀羅尼經

十九經同函

必內藏百寶經

溫室洗浴衆僧經

須賴經

菩薩生地經

佛說道樹經

四不可得經

梵女首意經

成具光明定意經

寶網經

諸德福田經

大方等如來藏經

佛語經

金色王經

演道俗業經

百佛名經

佛說須賴經

菩薩行五十緣身經

菩薩修行經

十八經同函

改稱揚諸佛功德經三卷

須臾天子經二卷

摩訶摩耶經二卷

除恐災患經

觀世音菩薩受記經

字經抄

六經同函

得海龍王經四卷

首楞嚴三昧經三卷

佛說觀音菩薩行法經

觀藥王藥上二菩薩經

不思議光菩薩所說經

五經同函

能十住斷結經一部一十四卷

其未曾有因緣經

諸佛要集經

三經同二函

忘菩薩瓔珞經一部一十三卷

問超日明三昧經

二經同二函

該賢劫經一部十卷

彼短大法炬陀羅尼經一部二十卷

摩特大威德陀羅尼經一部二十卷

已長佛名經一十二卷

過去莊嚴劫千佛名經

賢劫現在千佛名經

未來星宿劫千佛名經

四經同函

信五千五百佛名經八卷

不思議功德諸佛所護念經

使華首經一部十卷

可大方等陀羅尼經四卷

僧伽吒經四卷

力莊嚴三昧經三卷

大方廣圓覺修多羅了義經

四經同函

覆觀佛三昧海經一部十卷

器大方便佛報恩經七卷

菩薩本行經

欲法集經六卷

觀察諸法行經四卷

難菩薩處胎經五卷

佛說弘道廣顯定意經四卷

施燈功德經

三經同函

量央掘魔羅經四卷

無有菩薩經四卷

明度五十校計經二卷

三經同函

墨中陰經

大法鼓經

文殊師利經

月上女經

大方廣如來祕密藏經

五經同函

悲大乘密嚴經

占察善惡業報經

蓮華面經

文殊師利菩薩問署經

佛說大乘造像功德經

五經同函

絲廣大寶樓閣善住祕密陀羅尼經三卷

一字佛頂輪王經五卷

大陀羅尼末法一字中心呪經

三經同函

染大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬

行首楞嚴經一部十卷

詩大毘盧遮那成佛神變經七卷

蘇婆呼童子經

讚蘇悉地羯羅經

牟梨曼陀羅呪經

瑜伽中略出念誦經

三經同函

羔七佛所說神呪經

大吉義神呪經

文殊師利寶藏陀羅尼經

金剛光焰上風雨陀羅尼經

阿彌陀鼓音王陀羅尼經

大普賢陀羅尼經

大七寶陀羅尼經

六字大陀羅尼呪經

安宅神呪經

檀特羅麻油塗經

摩尼羅豆經

辟除賊害呪經

佛說呪時氣經

呪小兒經

呪齒經

呪目經

阿吒婆拘鬼神大將上佛神呪經

護諸童子陀羅尼經

拔濟苦難陀羅尼經

諸佛心陀羅尼經

幻師鬘陀所說神呪經

八名普密陀羅尼經

持世陀羅尼經

六門陀羅尼經

清淨觀世音菩薩普賢陀羅尼經

二十五經同函

羊諸佛集會陀羅尼經

智炬陀羅尼經

隨求即得大自在陀羅尼神呪經

救而燃餓鬼陀羅尼呪經

莊嚴王陀羅尼經

香王菩薩陀羅尼呪經

百劫千印陀羅尼經

拔除罪障呪王經

善夜經

一切功德莊嚴王經

廣空藏菩薩滿願最勝心陀羅尼出成

就一切義品求聞持法經

金剛頂經

曼殊室利菩薩五字心陀羅尼經

觀自在如意輪菩薩瑜伽法要經

佛地經

佛印三昧經

出生菩提心經
異出菩薩本起經
文殊師利般若涅槃經
千佛因緣經
賢首經
月明菩薩經
心明經
滅十方冥經
鹿母經
魔逆經

二十七經同函

景賴吒起維所問德光太子經
師子素駄婁王斷肉經
師子莊嚴王菩薩請問經
差摩婆帝授記經
寂照神變三摩地經
堅固女經
造塔功德經
不增不減經
佛爲海龍王說法印經
右繞佛塔功德經
般泥洹後灌臘經
妙色王因緣經
八部佛名經
有德女所問大乘經
佛臨涅槃記法住經
大意經
大乘流轉諸有經
受持七佛名號所生功德經
諸法最上王經
商主天子所問經

離垢慧菩薩所問禮佛法經
大乘四法經

二十二經同函

行菩薩內習六波羅蜜經
菩薩飼虎起塔因緣經
金剛三昧本性清淨不壞不滅經
師子月佛本生經
長者法志妻經
薩羅國經
十吉祥經
長者女菴提遮師子吼了義經
一切智光明仙人慈心因緣不食肉經
金剛三昧經
甚深大迴向經
天王太子辟羅經
佛說法滅盡經
優婆夷淨行法門經
八大人覺經
三品弟子經
佛說四輩經
佛說當來變經
過去佛分衛經
十二頭陀經
樹提伽經
長壽王經
法常住經

二十三經同函

大乘律
離菩薩地持經八卷
賢菩薩善戒經十卷
淨業障經

剋梵網經

受十善戒經

優婆塞戒經七卷

三經同函

念菩薩瓔珞本業經

菩薩戒經

菩薩戒本經

菩薩戒羯磨文

佛藏經

六經同函

作菩薩內戒經

優婆塞五戒威儀經

文殊師利淨律經

清淨毘尼方廣經

寂調音所問經

大乘三聚懺悔經

菩薩五法懺文

菩薩藏經

菩薩受齋經

三曼陀毘陀羅菩薩經

舍利弗悔過經

文殊悔過經

法律三昧經

十善業道經

十四經同函

大乘論

聖德蓮名立形端表正空

智度論一百卷

十地經論十二卷

佛勸善所問經六卷

大寶積經論

寶誓經

三經同函

聲佛地經論七卷

金剛般若經論三卷

能斷金剛經論頌

三論同函

虛金剛般若波羅蜜經論三卷

能斷金剛般若波羅蜜經論二卷

明般若若末後一頌讚

金剛般若經破取著不壞假名論

文殊師利問菩提經論

妙法蓮華經論

六論同函

堂妙法蓮華經論

勝思惟梵天經論

涅槃本有今無偈論

涅槃論

遺教經論

無量壽經論

三具足論

轉法輪論

八論同函

智悲編因惡積福緣善慶

瑜伽師地論一百卷

尺璧顯揚聖教論二十卷

非瑜伽師地釋論

顯揚聖教論

王法正理論

大乘阿毘達磨集論七卷

四論同函

實大乘阿毘達磨雜集論十卷

寸大乘阿毘達磨雜集論六卷

中論四卷

陰般若燈論十卷

是般若燈論五卷

二門觀論

十八空論

百論二卷

廣百論本

五論同函

競廣百論釋論十卷

資十住毘婆沙論十卷

父十住毘婆沙論五卷

菩提資糧論六卷

事大乘莊嚴經論十三卷

覺大莊嚴經論十卷

曰大莊嚴經論五卷

順中論

攝大乘論

嚴與敬掌當

攝大乘論釋五十卷

攝佛性論四卷

決定藏論

辨中邊論頌

中邊分別論

四論同函

力辨中邊論

大乘成業論

究竟一乘寶性論

業成就論

因明正理門論本

五論同函

忠成唯識寶生論五卷

因明正理門論

因明入正理論

顯識論

轉識論

大乘唯識論

唯識二十論

大乘唯識論

唯識三十論

九論同函

則成唯識論十卷

畫大丈夫論

入大乘論

大乘掌珍論

大乘廣五蘊論

大乘五蘊論

寶行王正論

大乘起信論

七論同函

命大乘起信論

發菩提心論上下

三無性論上下

方便心論

如實論

無相思塵論

觀所緣緣論

觀所緣緣論釋

八論同函

臨迴靜論

緣生論

查輪盧伽論

十二因緣論

大乘百法明門論

百字論

解捲論

掌中論

觀總相論頌

取因假設論

止觀門論頌

手杖論

六門教習定論

大乘法界無差別論

提婆菩薩破楞伽經中外道小乘四宗論

提婆菩薩釋楞伽經中外道小乘涅槃論

已上十六論同函

大藏經律論等目錄卷上

大藏經律論等目錄卷下

湖州思溪圓覺禪院新雕大藏經律論等目錄卷下

深層長阿含經二十二卷

薄伽梵度清似

中阿含經六十卷

南無如松

增一阿含經五十卷

之盛川灑不

雜阿含經五十卷

惠淵別譯雜阿含經二十卷

還佛般泥洹經

方等泥洹經

大般涅槃經

人本欲生經

梵志阿闍經

尸迦羅越六方禮經

梵網六十二見經

寂志果經

八經同函

取起世因本經十卷

映起世因本經十卷

容樓炭經六卷

長阿含十報法經

中本起經

三經同函

止七知經

鹹水喻經

一切流攝守因經

四諦經

恒水經

本相倚致經

緣本致經

頂生王故事經

文陀竭王經

閻羅王五天使者經

鐵城泥犁經

古來世時經

阿那律八念經

離睡經

是法非法經

求欲經

受戒經

梵志計水淨經

苦陰經

釋摩男本經

苦陰因事經

樂想經

漏分布經

阿耨跋經

諸法本經

瞿曇彌記果經

瞻婆比丘經

伏經經

魔妖亂經

弊魔試目連經

三十經同函

若願吒和羅經

善生子經

佛說數經

梵志頽波羅延問種尊經

須達經

佛爲黃竹岡老婆羅門說學經

梵魔喻經

三歸五戒慈悲厭離功德經

尊上種

鷄鷄經

兜調經

說意經

應法經

佛說齊經

泥犁經

優婆夷墮舍迦經

邪見經

轉摩肅經

箭喻經

普法義經

十支居士八城人經

婆羅門子命終受不離經

四人出現世間經

廣義法門經

戒德香經

須摩提女經

波斯匿王太后崩摩全身經

驚樹魔經

婆羅門避死經

食施獲五福報經

頻婆娑羅王詣佛供養經

長者子六過出家經

三十二經同函

思佛說菴掘誓經

力士移山經

四未曾有法經

七佛母姓字經

放牛經

緣起經

十一相思念如來經

四泥犁經

阿那那耶化七子經

大愛道般涅槃經

佛母般泥洹經

舍衛國王夢見十事經

國王不黎先尼十夢經

阿難同學經

五蘊皆空經

七處三觀經二卷

聖法印經

雜阿含經

五陰譬喻經

水沫所飄經

不自守意經

滿願子經

轉法輪經

三轉法輪經

八正道經

難提釋經

馬有三相經

馬有八態譬人經

相應相可經

禪病祕要二卷

三十經同函

言摩鄧女解形中六事經

摩鄧女經

舍頭諫經

摩登伽經三卷

鬼問目連經

雜藏經

餓鬼報應經

阿難問事吉凶經

慢法經

阿難分別經

五母子經

沙彌羅經

玉耶經

玉耶女經

阿速達經

修行本起經

十六經同函

辭太子瑞應本起經二卷

海八德經

四十二章經

法海經

奈女著城因緣經

過去現在因果經

罪業報應教化地獄經

龍王兄弟經

長者音悅經

奈女著婆經

十經同函

安禪祕要法三卷

阿闍世王問五逆經

七女經

八師經

越難經

所欲救患經
五苦章句經
堅意經
淨飯王般涅槃經
進學經
得道梯橙錫杖經
貧窮老翁經
三摩竭經
萍沙王五願經
琉璃王經
十五經同函
定生經五卷
義足經
小乘單譯
篇初誠美慎終宜
正法念處經一部七十卷
令榮業所基藉
佛集本行經一部六十卷
基本事經七卷
興起行經
業報差別經
三經同函
無大安般守意經
陰持入經
處處經
分別善惡所起經
出家緣經
阿含正行經
十八泥犁經
法受應經
罵意經

禪行法想經
須摩提長者經
長者懷惱三處經
健陀國王經
阿難四事經
分別經
未生怨經
四願經
獬狗經
佛爲阿支羅迦葉自化作苦經
八關齋經
孝子經
黑氏梵志經
阿鳩留經
二十三經同函
竟五百弟子自說本起經
大迦葉本經
四自侵經
羅云忍辱經
佛爲年少比丘說正事經
時非時經
沙曷比丘功德經
自愛經
中心經
正見經
婦人遇辜經
四天王經
迦葉度貧母經
十二品生死經
輪轉道罪福報應經
五無反復經

佛大僧大經
耶祇經
末羅王經
摩達國王經
旃陀越國王經
五恐怖世經
弟子死復生經
懈怠耕耨者經
辯意長者子所問經
無垢優婆塞問經
大魚事經
阿難七夢經
呵鵠阿那含經
燈指因緣經
三十經同函
學賢者五福經
天請問經
護淨經
無上處經
木櫬子經
僧護經
盧至長者因緣經
出家功德經
栴檀樹經
頗多和多耆經
五王經
普達王經
鬼子母經
佛滅度相斂葬送經
梵摩難國王經
父母恩難報經

新歲經

孫多耶致經

九橫經

群牛譬經

比丘避女惡名欲自殺經

禪行三十七品經

觀身經

八無暇有暇經

無常經

梵志請問經

譬喻經

比丘總施經

略教誡經

療痔病經

三十經同函

優登仕攝

摩訶僧祇律一部四十卷

職從政存以甘

十誦律一部六十卷

十誦律毘尼序

業去兩益脉

根本說一切有部毘奈耶一部五十卷

樂殊根本說一切有部苾芻尼毘奈耶經

二十卷

貴職體別

根本說一切有部毘奈耶雜事一部四

十卷

尊根本說一切有部尼陀那目得迦一部

十卷

卑上和

彌沙塞部和薩五分律一部三十卷

下睦夫喝縛隨

四分律藏一部六十卷

外波羅提木叉僧祇戒本

比丘尼僧祇律戒本

十誦律比丘戒本

十誦律比丘尼戒本

五分戒本

根本說一切有部戒經

根本說一切有部苾芻尼戒經

七經同函

受四分戒本

四分比丘尼戒本

四分戒本

解脫戒本

沙彌十戒法威儀

沙彌威儀

沙彌尼雜戒文

舍利弗問經

沙彌尼戒經

五分比丘尼戒本

十經同函

傳根本說一切有部白一羯磨十卷

訓大沙門白一羯磨法

十誦羯磨比丘要用

曇無德部雜羯磨

羯磨一卷內結界法

優波離問經

彌沙塞羯磨

四分比丘尼羯磨法

七經同函

入曇無德部四分律刪補隨機羯磨二卷

四部僧羯磨三卷

尼羯磨三卷

三經同函

摩大愛道比丘尼經

迦葉禁戒經

犯戒罪輕重經

戒消災經

優婆塞五戒相經

根本說一切有部毘奈耶雜事攝頌

根本說一切有部毘奈耶頌

根本說一切有部毘奈耶陀那目得

迦攝頌

目連問戒律中五百輕重事經

九經同函

母憐根本薩婆多部律攝一部十四卷

諸薩婆多部毘尼摩得勒伽一部十卷

姑戒因緣經一部十卷

伯善見毘婆沙律十卷

叔善見毘婆沙律八卷

佛阿毘曇經

猶大比丘三千威儀

毘尼母論八卷

子薩婆多尼毘婆沙論九卷

律二十明了論

小乘論

比兒孔

阿毘曇八體度論一部三十卷

檀兄阿毘達磨發智論一部二十卷

弟阿毘達磨法蘊足論一部十二卷

同氣阿毘達磨集異門足論一部二十卷

連阿毘達磨識身足論十卷

枝阿毘達磨識身足論六卷

阿毘達磨界身足論

交阿毘達磨品類足論十卷

友阿毘達磨品類足論八卷

衆事分阿毘曇論二卷

投衆事分阿毘曇論十卷

分切應答規仁慈隱

阿毘曇毘婆沙論一部八十二卷

憫造次弗離節義廉還順沛應虧性解情

逸心動神

阿毘達磨毘婆沙論一部二百卷

寂阿毘達磨俱舍釋論十卷

守阿毘達磨俱舍釋論十二卷

阿毘達磨俱舍釋論本頌

眞志滿

阿毘達磨俱舍論一部三十卷

逐物意移堅持雅操

阿毘達磨順正理論一部八十卷

好辭自康

阿毘達磨顯宗論一部四十卷

都阿毘曇心論四卷

法勝阿毘曇心論六卷

毘羅阿毘曇心論七卷

毘羅阿毘曇心論四卷

阿毘曇甘露味論

隨相論

三經同函

夏尊婆須蜜菩薩所集論七卷

東尊婆須蜜菩薩所集論三卷

三法度論

入阿毘達磨論

三經同函

西二成實論一部二十卷

京立世阿毘曇論一部十卷

背解脫道論一部十二卷

印舍利弗阿毘曇論十二卷

面舍利弗阿毘曇論十卷

五事毘婆沙論

洛韓婆沙論十卷

淨韓婆沙論四卷

三彌底部論三卷

渭分別功德論三卷

四諦論四卷

辟支佛因緣

十八部論

部執異論

異部宗輪論

六經同函

聖賢撰集

據佛所行讀經五卷

佛本行經七卷

運百緣經十卷

曹殿出曜經二十卷

雙賢愚經八卷

雙賢愚經五卷

道地經

續修行道地經八卷

僧伽羅刹所集佛行經五卷

觀大乘修持菩薩行門諸經要集四卷

僧伽斯那所撰菩薩本緣經三卷

百喻經二卷

三經同函

飛付法藏因緣經六卷

坐禪三昧法門經

佛醫經鈔

惟日難難經

迦葉赴佛涅槃經

菩薩阿色欲經

四品學法經

佛入涅槃密迹金剛力士哀戀經

迦旃延說法沒盡偈

佛治身經

佛治意經

十一經同函

驚雜寶藏經八卷

那先比丘經三卷

圖五門禪經要用法

達磨多羅禪經

禪法要解經

禪要呵欲經

內身觀章句經

法觀經

思惟要略法

十二遊經

舊雜譬喻經

雜譬喻經

十經同函

舊雜譬喻經二卷

衆經撰雜譬喻經

阿育王譬喻經

阿育王經十卷

四經同函

高阿育王傳經五卷

王子法益項目因緣經
四阿含義抄解經
獸法句經

法句譬喻經四卷
迦葉結經

撰集三藏及雜藏傳
三慧經

阿毘曇五法行經
一百五十讀佛頌

讀觀世音菩薩頌
文殊師利發願經

小道地經
六菩薩名經

阿含口解十二因緣經
十二經同函

畫無明雜利經
馬鳴菩薩傳

龍樹菩薩傳
提婆菩薩傳

勸發諸王要偈
龍樹菩薩勸戒王經

婆藪槃豆傳
龍樹菩薩爲禪陀迦王說法要偈

寶頭盧突羅闍爲優陀延王說法緣經
請賓頭盧法經

大勇菩薩分別業報略經
金七十論

迦丁比丘說常來變經
大阿羅漢難提蜜多羅所說法住記

勝宗十句義論
十五經同函

彰釋迦譜七卷
仙釋迦譜

釋迦氏譜
釋迦方誌

豐丙舍傍書
經律異相一部五十卷

甲陀羅尼雜集十卷
帳對種

諸經要集一部二十卷
緯三藏記集十五卷

衆經目錄七卷
設席歷代三寶紀十五卷

衆經目錄五卷
藏大唐內典錄十卷

藏大唐內典錄十卷
續大唐內典錄

續古今譯經圖記
古今譯經圖記四卷

四經同函
吹大周刊定衆經目錄九卷

大周刊定偽經目錄
笠昇釋教錄一部二十卷

隋納陛辨
一切經音義一部二十五卷

新譯華嚴經音義二卷
轉大唐西域記八卷

疑大唐西域記四卷
續集古今佛道論衡

集古今佛道論衡實錄四卷
三經同函

星三寶感通錄三卷

集沙門不應拜俗六卷
右大慈恩寺三藏法師傳十卷

通大唐西域求法高僧傳
法顯法師傳

高僧傳六卷
三經同函

廣高僧傳八卷
內左遺承

續高僧傳一部三十卷
明辨正論八卷

既破邪論
甄正論

十門辯惑論
集續弘明集一部十四卷

典亦聚
廣弘明集一部三十卷

群諸禮佛懺悔文
南海寄歸內法傳四卷

比丘尼傳四卷
說罪要行法

受用三水要行法
護命放生軌儀法

六經同函
英釋教錄四卷

釋音精嚴集三卷
杜藏續錄漆書壁經府羅

法苑珠林一部一百卷
將大乘莊嚴寶王經四卷

大乘聖無量壽決定光明王如來陀羅尼經
大乘聖吉祥持世陀羅尼經

無能勝幡王如來莊嚴陀羅尼經

捷勝軍化世百喻伽陀經

最勝佛頂陀羅尼經

六道伽陀經

勝佛母小字般若波羅蜜多經

法集要頌經

七佛讚明伽陀

菩提行經

相大方廣總持寶光明經五卷

讚揚聖德多羅菩薩一百八名經

出生一切如來法眼遍照大力明王經

觀自在菩薩一百八名經

二卷

六經同函

守護大千國土經三卷

劇大迦葉問大寶積正法經五卷

樓閣正法甘露鼓經

沙彌十戒儀則經

文殊師利問法經

聖持世陀羅尼經

五經同函

法集名數經

路分別善惡報應經

多羅菩薩一百八名陀羅尼經

佛頂放無垢光明入普門觀察一切如

目連所問經

來心陀羅尼經二卷

外道問大乘無我義經

大乘日子王所問經

十二緣生祥瑞經

金羅童子經

毘俱胝菩薩一百八名經

校量壽命經

九經同函

嗟轉義法天子受三歸依獲免惡道經

戶大方廣菩薩藏文殊師利根本儀軌經

讚法界頌

十卷

聖虛空藏菩薩陀羅尼經

無能勝大明陀羅尼經

大護明大陀羅尼經

無能勝大明心陀羅尼經

大塞林聖難拳陀羅尼經

三經同函

諸行有餘經

封大方廣菩薩藏文殊師利根本儀軌經

十一經同函

俠息除中天陀羅尼經

十卷

祕密儀印心陀羅尼經

苾芻五法經

消除一切閃電障難隨求陀羅尼經

苾芻迦尸迦十法經

聖最上燈明如來陀羅尼經

佛心印陀羅尼經

妙法聖念處經八卷

金剛針論

五經同函

五經同卷

八妙臂菩薩所問經四卷

一切如來安像三昧儀軌經

寶月童子問法經

佛說蓮華眼陀羅尼經

觀想佛母般若波羅蜜經

如意摩尼陀羅尼經

佛為娑伽羅龍王所說大乘經

大自在天子因地經

寶生陀羅尼經

佛說十號經

廣大蓮華莊嚴曼拏羅減一切罪陀羅尼經

尼經

十一經同函

縣普賢菩薩陀羅尼經

大金剛妙高山樓閣陀羅尼經

一切如來大祕密王未曾有最上微妙

大曼拏羅經五卷

大摩里支菩薩經七卷

四經同函

家佛說聖寶藏神軌經

寶藏神大明曼拏羅儀軌經

尊聖大明王經

智光滅業障陀羅尼經

如意寶總持王經

持明藏八大總持王經

金剛火陀羅尼經

聖大總持王經

最上意陀羅尼經

聖莊嚴陀羅尼經

聖六字大明王陀羅尼經

千轉大明陀羅尼經

華積樓閣陀羅尼經

勝幡瓔珞陀羅尼經

賢聖集伽陀一百頌

普賢曼拏羅經

十六經同函

給衆許摩訶帝經一部十卷

千長者施報經

毘婆尸佛經

毘沙門天王經

大三摩惹經

月光菩薩經

聖觀自在菩薩梵讚

佛百八名讚

布施經

聖曜母陀羅尼經

文殊師利百八名梵讚

解憂經

健稚梵讚

七佛經

十三經同函

兵大乘無量壽莊嚴經三卷

遍照般若波羅蜜經

聖多羅菩薩梵讚

大乘舍婆提摩經

帝釋般若波羅蜜多心經

諸佛經

四無所畏經

一切如來頂輪王一百八名讚

增慧陀羅尼經

聖六字增壽大明陀羅尼經

大乘戒經

聖最勝陀羅尼經

五千頌聖般若波羅蜜經

十三經同函

真金剛手菩薩降伏一切部多大教王經

三卷

大乘金剛大教寶王經

薩鉢多酥哩摩捺野經

一切如來烏瑟膩沙最勝總持經

菩提心觀釋

佛母寶德藏般若波羅蜜經

金剛香菩薩大明成就儀軌

七經同函

冠金剛薩埵說頻那夜迦天成就儀軌四

卷

幻化網大瑜伽教十忿怒明王大明觀

想儀軌

最勝根本教經

妙吉祥菩薩所問大乘法螺經

八大菩薩經

大金剛香陀羅尼經

護國尊者所問大乘經四卷

七經同函

陪持明藏瑜伽大教章那菩薩大明成就

儀軌四卷

大乘觀想曼拏羅淨諸惡趣經

妙吉祥瑜伽大教金剛陪囉轉輪觀想

成就儀軌經

聖觀自在菩薩念誦儀軌經

大乘八大曼拏羅經

金剛手菩薩一百八名梵讚

較量一切佛刹功德經

迦葉仙人說醫女人經

囉囉摩訶說救療小兒疾病經

九經同函

摩瑜伽大教王經五卷

大愛陀羅尼經

阿羅漢具德經

俱枳羅陀羅尼經

消除一切災障寶誓陀羅尼經

妙色陀羅尼經

栴檀香身陀羅尼經

鉢蘭那除嚩哩大陀羅尼經

宿命智陀羅尼經

慈氏菩薩誓願陀羅尼經

滅除五逆罪大陀羅尼經

無量功德大陀羅尼經

十八臂大陀羅尼經

洛叉陀羅尼經

辟除諸惡陀羅尼經

八大靈塔多號經

八大靈塔梵讚

三身梵讚

拿那經

寶授菩薩菩提行經

佛三身讚

曼殊室利菩薩吉祥伽陀經

妙吉祥菩薩陀羅尼經

無量壽大智陀羅尼經

宿命智陀羅尼經

慈氏菩薩陀羅尼經

虛空藏菩薩陀羅尼經

二十七經同函

觀大正句王經

人仙經

舊城喻經
類婆娑羅王經
信解智力經
善樂長者經
聖多羅菩薩經
大吉祥陀羅尼經
寶賢陀羅尼經
八名陀羅尼經
觀自在菩薩母陀羅尼經
戒香經
延壽妙門陀羅尼經
信佛功德經
一切如來名號陀羅尼經
息除賊難陀羅尼經
法身經
十七經同函

最上根本大樂金剛不空三昧大教王經七卷
最上祕密那拏天經三卷
解夏經
帝釋所問經
決定義經
護國經
六經同函

撰御製逍遙詠十卷
撰御製緣識五卷
撰御製祕藏詮十卷
御製佛賦
御製顯源歌
三經同函

世御製祕藏詮十卷

韓未曾有正法經六卷
大生義經
分別布施經
分別緣生經
法印經
五經同函

修富車
佛母出生三法藏般若經一部二十五卷
大方廣善巧方便經四卷
大乘不思議神通境界經三卷
發菩提心破諸魔經
聖佛母般若波羅蜜多經
四經同函

肥給孤長者女得度因緣經三卷
大集法門經
集諸法寶最上義論
菩提心離相論
淨意優婆塞所問經
大乘破有論
六經同函

經無二平等大教王經六卷
集大乘相論二卷
佛母大明觀想儀軌
三經同函

策光明童子因緣經四卷
入無分別法門經
六十如理頌
寶帶陀羅尼經
金身陀羅尼經
金剛場莊嚴般若波羅蜜多經

功佛吉祥德讚三卷
六經同函
初分說經
息靜因緣經
無畏授所問大乘經
月喻經
醫喻經
大乘二十頌論
佛說祕密相經
八經同函

茂尼拘陀梵志經
佛母般若圓集要義論
灌頂王喻經
廣大發願頌
白衣金二婆羅門緣起經
福力太子因緣經
佛母般若圓集要義釋論四卷
七經同函

實勒碑
攝大乘現證三昧大教王經一部三十卷
刻大乘本生心地觀經八卷
銘大乘寶要義論十卷
彌除障蓋菩薩所問經十卷
彌除障蓋菩薩所問經十卷
大乘廣佛冠經
佛說身毛喜堅經三卷
勝佛母般若波羅蜜多經
頌精義論
八種長養功德經
六經同函

伊穢跡金剛說大滿陀羅尼法術靈要門經

穢跡金剛法禁百變法門

不動使者陀羅尼祕密法

金剛恐怖集會方廣軌儀觀自在菩薩

三世最勝心明王經

金剛頂一切如來真實攝大乘現證大

教王經三卷

金剛恐怖集會方廣軌儀觀自在菩薩

三世最勝心明王大威力烏桓瑟摩

明王經三卷

金剛頂瑜伽修習毘盧遮那三摩地法

七經同函

尹一字奇特佛頂經三卷

阿喻力經

金剛頂瑜伽念珠經

大方廣曼殊室利經

不空真實三摩耶般若理趣經

觀自在菩薩授記品第一

十一面觀音心密言念誦儀軌經

地藏菩薩請問法身讚

普賢菩薩行願讚

大吉祥天女無垢大乘經

文殊師利菩薩法一品

十一經同函

佐一字頂輪王經五卷

不動尊威怒王使者念誦法

出生無邊門陀羅尼經

寶篋印陀羅尼經

大吉祥天女十二名號經

金剛壽命陀羅尼經

金剛頂瑜伽經十八會指歸
仁王護國般若經

八經同函

時大孔雀王經三卷

善住祕密陀羅尼經三卷

大雲輪請雨經

大乘緣生稻薈喻經

瓔珞梨童女經

兩寶陀羅尼經

六經同函

阿菩提場莊嚴陀羅尼經

葉衣觀自在菩薩經

毘沙門天王經

訶利帝母真言法

三十五佛名禮懺文

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經

救拔焰口餓鬼經

八大菩薩曼荼羅經

能淨一切眼疾病陀羅尼經

除一切疾病陀羅尼經

金剛頂蓮華部心念誦儀

千手千眼觀自在菩薩修行儀軌經

阿闍如來念誦供養法

佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌

普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀

文殊問經字母品第十四

金剛王菩薩祕密念誦儀軌

普賢菩薩念誦法

十八經同函

衛大乘密嚴經三卷

七俱胝佛母所說准提陀羅尼經

不空真實三昧耶經般若理趣釋

金剛頂瑜伽護摩儀軌

金剛頂瑜伽金剛薩埵五祕密修行念誦儀軌

入法界品四十二字輪觀門法

一十七聖大曼荼羅義述

陀羅尼門諸部要目

瑜伽三十七尊禮

受菩提心戒儀

文殊師利菩薩讚佛法身禮序

無量壽如來修觀行供養儀

大乘緣生論

十三經同函

奄大集會正法經五卷

一切名義三摩地分

帝釋嚴祕密成就儀軌

觀自在菩薩功德讚

了義般若經

勝軍王所問經

輪王七寶經

圓生樹經

八經同函

宅諸教決定名義論

大方廣未曾有經善巧方便品

金剛三業最上祕密大教王經七卷

三經同函

曲一字頂輪王瑜伽經

大虛空藏菩薩念誦法

仁王般若念誦法

無量印法門經三卷

佛說蟻喻經

觀自在菩薩如意輪念誦儀軌
金剛壽命陀羅尼念誦法
廣釋菩提心論

甘露軍荼利菩薩念誦軌儀

最上名義大教王軌儀

一字佛頂輪王念誦軌儀

瑜伽蓮華部念誦法

觀自在多羅瑜伽念誦法

聖觀自在菩薩心真言瑜伽觀行軌儀

十二經同函

卓海意菩薩所問淨印法門經一部一十卷

卷

觀自在不空王秘密心陀羅尼經

微中觀釋論九卷

佛說祕密三昧大教王經四卷

施一切無畏陀羅尼經

大堅固波羅門緣起經

百八名真寶圓義陀羅尼經

五經同函

目數營

宋高僧傳一部三十卷

桓公輔合

南本大般涅槃經一部三十六卷

大藏經律論等目錄卷下

嘉禾比丘慧明教書

比丘元偉編集

看數總錄天至于合五千八百二十四卷

卷

但未再治

天保二年十二月

索之以納當院經庫

於中華一切經之板有一十四箇或二十又四箇。今是其一也。

宋世藏經之刻。西蜀爲最先。闕刻兩藏。亦起于北宋間。又有浙思溪刻本。亦兩藏。一爲湖州思溪圓覺禪院所雕。卽密州觀察使致仕王永從夫妻兄弟發心捐財。鏤板五百五拾函。五千四百八十卷。有紹興二年題記。此前思溪藏。蓋經始于北宋末而成于南渡之初也。二爲安吉州思溪資福禪寺所刊。凡五千七百四十卷。蓋在嘉熙淳祐間。此後思溪藏。王忠愍國維疑資福藏。卽就王氏所刊加以增補。未必別有一藏也。按宋湖州吳興郡。寶慶元年更名安吉州。而資福藏所題年號。未見光寶慶者。則忠愍所考似可信矣。昭和方法寶總目止收資福藏目。未及圓覺藏目。野山親王院堯榮僧正。檢山中古經。獲圓覺藏目二卷。見示書法學黃浩翁。桓公匡合之匡。避藝祖諱作輔。仍是宋時刊本。其兩號卷數與昭和方法寶總目所載。積砂延聖藏全合。而此資福藏少五十一函。卓微等數函所收經目。又微有不同。前思溪藏之真。於此可見。安得與精通刻藏沿革之故。若小野君玄妙等詳審商榷焉。堯榮僧正欲圖景印刊布。平安便利。堂主人田中君慨然捐資任之。及于告成。見徵跋語。援筆書之。昭和庚午六月。

內藤虎書於恭仁山莊之寶鄰錄

● No. 47
福州東禪大藏經目錄

天地玄黃宇宙洪荒日月盈昃辰宿列張
寒來暑往秋收冬藏閏餘成歲律呂調陽
靈應致雨露結爲霜金生麗水玉出昆岡
創號巨關珠稱夜光果珍李素
大般若經共六百卷 從天字至亥字共六十函

榮重芥
放光般若經三十卷 三函

臺海賦
摩訶般若經三十卷 三函

河
光讚般若經八卷

淡
光讚般若經七卷

潛
道行般若經一十卷

羽
小品般若經一十卷 已上般若部六卷

羽
大明度無極經共十三卷

羽
文殊般若經共十五卷

龍
文殊般若經共十五卷

龍
龍師火帝鳥官人皇始制文字

乃
大寶積經共一百二十卷 已上共計一十二函

衣服
三戒等經共八卷

衣服
阿閼佛國等經十卷

裳
郁迦羅越等經十卷

推
得無垢女經十卷

位
慧上菩薩經十卷

讓
大方等大集經七卷

國
大方等大集經八卷

有
大方等大集經七卷

廣
大方等大集經七卷

陶
大集日藏經一十卷

陶
大集月藏經一十卷

唐
大乘地藏十輪經十卷

唐
大方廣十輪等經一十卷

民
虛空藏等經共十一卷

伐
念佛三昧經共十卷

罪
般舟三昧經共九卷

周
阿差末經共十一卷

發
譬喻王等經十卷

殷
寶女所問等經十卷

湯
寶星陀羅尼經十卷

坐
寶星陀羅尼經十卷

坐
古譯華嚴經五十卷 共計五函

拱
平章寶賢蒙首臣

伏
大華嚴經共八十卷 共計八函

伏
入印法門等經一十三卷

我
一切智德等經一十三卷

光
十住等經一十一卷

還
度世品經共十一卷

還
還童體率

大
大涅槃經共四十卷 已上共計四函

廣
大般泥洹經共八卷

歸
般泥洹經共一十卷

王
方廣大莊嚴經十卷

鳴
普曜經共十卷

風
法華三昧經共十卷

在
正法華經十卷

樹
妙法蓮華經共十卷

白
維摩詰等經十一卷

駒
善思童子經共十一卷

食
悲華經一十卷

化
金光明最勝王經十卷

化
金光明經共十一卷

被
緊那羅王等經十一卷

草
寶雨經一十卷

木
寶雲經共十一卷

賴
不退轉輪等經十卷

及
衆德三昧等經十卷

方
思益梵天經共十卷

畫
持人菩薩等經十卷

此
現寶藏等經共八卷

身
深密解脫等經十卷

髮
解脫了義等經十卷

四
入楞伽經十卷

大
大乘入楞伽等經十卷

大
薩遮尼乾子經十卷

五
大雲等經八卷

常
諸法無行經十卷

恭
大灌頂經十二卷

惟
如來本願等經十一卷

鞠
月燈三昧經十一卷

養
無所希望等經十三卷

豈
彌勒上生等經十三卷

敢
六度集等經十四卷

毀
無字寶篋等經二十二卷

傷
無上依等經共二十四卷

女
了本生死等經二十九卷

慕
不空絹索經一十卷

貞
不空絹索經一十卷

深
不空絹索經一十卷

男
千手千眼等經一十三卷

幼
大孔雀王等經十四卷

才
陀羅尼集經七卷

夏
十一面觀音等經十三卷

知 遇 必 改 得 能 莫 忘 阿 談 彼 短 勝 特 己 長 信 便 可 覆 器 欲 難 量 量 悲 絲 樂 詩 讚 兼

隨心呪等經十五卷
無量際等經十九卷
佛說須賴等經十八卷
稱揚讚佛功德經十卷
海龍王等經計九卷
十住斷結經計九卷
諸佛要集等經九卷
菩薩瓔珞經計七卷
超日明三昧等經八卷
賢劫經一十卷
大法矩陀羅尼十卷
大法矩陀羅尼十卷
大威德陀羅尼十卷
大威德陀羅尼十卷
大威德陀羅尼十卷
大佛名經八卷
千佛名等經共七卷
五千佛名等經十卷
華首經一十卷
大方等陀羅尼經十二卷
觀佛三昧海經十卷
大方便佛報恩經十卷
法集等經共一十卷
菩薩處胎經共十卷
央伽摩羅經十卷
中陰等經共十卷
大乘密嚴等經十卷
祕密陀羅尼經共九卷
大佛頂首楞嚴經十卷
成佛加持經共十卷
蘇悉地經共十卷
寶藏陀羅尼共二十九卷

羊 景 行 維 賢 尅 念 作 聖 德 谷 傳 聲 虛 堂 習 尺 璧 非 實 寸 陰 是 競 資 父 事 日 觀

智炬陀羅尼共一十卷
德光太子經共二十二卷
六波羅蜜經共二十五卷
菩薩地持經八卷
菩薩善戒經十一卷
優婆塞戒經共十卷
菩薩瓔珞經共一十卷
菩薩內戒經共十四卷
聖德蓮名立形顯義正空
大智度論共一百卷
十地經論一十二卷
彌勒所問經論十一卷
能斷金剛經共十卷
金剛般若經論共十一卷
優婆塞持論共十一卷
習聽因惡積福緣善慶
瑜伽師地論一百卷
顯揚聖教論一十卷
顯揚聖教論一十卷
阿毘達磨集論共十卷
阿毘達磨雜集十卷
中論等共十卷
般若燈論釋一十卷
十八空論等十卷
廣百論釋十卷
十住毘婆沙論十卷
菩提資糧論共十一卷
莊嚴經論一十三卷
大莊嚴經論一十卷
順中論等共一十卷
攝大乘論十卷

與 敬 掌 當 錫 力 忠 則 盡 命 臨 深 履 薄 蘭 斯 之 息 洲 運 取 映 容 止 若 思 言 辭 安

攝大乘論釋一十卷
攝大乘論十卷
攝大乘論釋一十卷
攝大乘論釋一十卷
佛性論共十卷
辨中邊論頌共十卷
因明正理門論共十四卷
成唯識論十卷
大丈夫論共一十卷
大乘起信論共十一卷
迴靜論等共十五卷
長阿含一十卷
長阿含十二卷
薄伽梵經清似
中阿含經共六十卷
增一阿含經五十卷
維阿含經共五十卷
別譯雜阿含經十卷
別譯雜阿含經十卷
佛般泥洹經共十二卷
起世經一十卷
起世因本經一十卷
樓炭等經十卷
佛說七知經共三十卷
賴吒和羅經共三十二卷
耑伽女等經三十三卷
摩訶伽女等經一十九卷
瑞應本起經共十四卷
禪祕要法經共十七卷

定 生經共計七卷

萬初誠美蓮終室 正法念處經七十卷 已上共計七函

今榮業所基籍 佛本行集經六十卷 已上共計六函

甚 本事等經共一十卷

無 大安般中意等經二十四卷

竟 自說本起等經計三十卷

學 賢者五福等經計三十卷

慢登什攝 摩訶僧祇律四十卷 已上共計四函

職從政存以 十誦律共計五十卷 共計五函

甘 十誦律十一卷

堂去而益詠 根本有部毘奈耶五十卷 共計五函

樂 苾芻尼毘奈耶十卷

殊 苾芻尼毘奈耶十卷

貴賤禮別 毘奈耶雜事四十卷 已上共計四函

卑 根本目得迦經十卷

上 五分律一十卷

和 五分律一十卷

下陸夫唱婦隨 四分律六十卷 已上共計六函

外 僧祇比丘戒本共七卷

受 五分比丘尼戒本共十卷

傳 根本白一羯磨一十卷

訓 大沙門白一羯磨法共七卷

事 大愛道比丘尼經共十卷

母 薩婆多部律攝經共七卷

儀 薩婆多部律攝經七卷

諸 毘尼摩得勒迦十卷

姑 鼻奈耶律十卷

伯 善見律毘婆沙十卷

叔 佛阿毘曇經共十卷

子 毘尼母經共十卷

比 薩婆多毘尼婆沙共十卷

兒 八犍度論十卷

孔 八犍度論十卷

懷 阿毘達磨發智論十卷

兄 阿毘達磨發智論十卷

弟 法蘊足論一十二卷

向 集異門足論一十卷

氣 集異門足論一十卷

連 識身足論十卷

枝 界身足論共九卷

交 品類足論十卷

交 品類足論共十卷

投 衆事分阿毘曇論十卷

分切摩嚴規仁慈隱 毘婆沙論共八十二卷 共計八函

逐物意移堅持雅操 阿毘達磨順正理論計八十卷 共計八函

好辭自康 阿毘達磨顯宗論四十卷 已上共計四函

都 阿毘曇心論一十卷

色 雜阿毘曇心論七卷

華 甘露味論共十五卷

憂 須密所集論計七卷

東 三法度論共十五卷

西 成實論一十卷

二 成實論一十卷

京 立世阿毘曇論十卷

背 解脫道論一十二卷

芒 舍利弗阿毘曇論十二卷

面 五事毘婆沙論共二十四卷

洛 轉婆沙論十卷

浮 三彌底部論共十七卷

清 分別功德論十一卷

據 佛所行讚經共十二卷

淫 撰集百緣經一十卷

官 出曜經一十卷

殿 出曜經計十卷

盤 賢愚經計八卷

觀 賢愚經共六卷

樓 修行道地經共一十三卷

飛 百喻經共九卷

飛 付法藏等經十七卷

薦 雜寶藏等經十一卷

圖 禪法要等經一十三卷

寫 雜譬喻等經十四卷

阿育王等經八卷

獸	法句等經一十六卷	仙	釋迦方誌共一十三卷	甲	經律異相共五十卷 <small>共計五函</small>	帳	諸經要集七卷	對	諸經要集六卷	璽	諸經要集七卷	筵	出三藏記集一十卷	設	衆經目錄等十二卷	席	衆經目錄共一十卷	鼓	大唐內典錄一十卷	瑟	續大唐內典錄十一卷	吹	刊定衆經目錄十卷	笙	開元釋教錄一十卷	笙	開元釋教錄一十卷	階	開元釋教錄一十卷	納	一切經音義計七卷	陸	一切經音義計六卷	辨	一切經音義共七卷	轉	大唐西域記計八卷	疑	集古今佛道論共九卷	星	三寶感通錄共九卷	右	慈恩法師傳一十卷	通	求法高僧傳共九卷	廣	高僧傳計八卷	內	續高僧傳七卷	左	續高僧傳八卷
---	----------	---	-----------	---	---------------------------------	---	--------	---	--------	---	--------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	--------	---	--------	---	--------

陪	觀想儀軌經共十三卷	冠	成就儀軌等經共十五卷	高	大教寶王經共一十四卷	兵	莊嚴等經共十四卷	千	毘婆尸佛等經共一十四卷	給	衆許摩帝經計十三卷	家	聖莊嚴等經共十九卷	縣	曼荼羅等經共十一卷	八	妙臂等經共十四卷	封	根本儀軌共十四卷	戶	儀軌等經共一十卷	勳	正法等經共一十四卷	槐	法集要頌經共一十一卷	俠	隨求陀羅尼共十二卷	路	善惡報應經共十三卷	相	寶光明經共十二卷	將	寶王等經共一十卷	宋	宋朝新譯經計八百七十卷 <small>已上共計十函</small>	杜	法苑珠林傳一百卷	英	開元釋教錄計四卷	群	集諸經懷儀十三卷	聚	廣弘明集十卷	亦	廣弘明集十卷	與	廣弘明集十卷	墳	弘明集計七卷	集	弘明集計七卷	既	破邪論共七卷	明	辯正論計八卷	承	續高僧傳八卷	運	續高僧傳八卷
---	-----------	---	------------	---	------------	---	----------	---	-------------	---	-----------	---	-----------	---	-----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	----------	---	----------	---	--------------------------------------	---	----------	---	----------	---	----------	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------	---	--------

匡	大教王經十卷	公	太子因緣等經十五卷	桓	祕密相等經共九卷	營	光明童子等經九卷	執	集大乘相論共九卷	且	大集法門等經共八卷	微	善巧方便等經共十卷	阜	三法藏經八卷	曲	三法藏經八卷	宅	三法藏經九卷	奄	未曾有等經共十卷	衡	菩薩名經一十卷	阿	注楞伽經八卷	時	注入楞伽經一十卷	佐	御製秘藏詮一十卷	伊	御製佛賦共十三卷	伊	御製道遙詠共十六卷	溪	大藏指要錄計八卷	磻	續燈等錄共十一卷	銘	續燈等錄共十一卷	刻	續燈等錄共十一卷	碑	天聖廣燈錄一十卷	勒	天聖廣燈錄一十卷	實	天聖廣燈錄一十卷 <small>已上共計十函</small>	錄	宗鏡錄一百卷 <small>已上共計十函</small>	振	景德傳燈錄三十卷三函	經	景德傳燈錄三十卷三函	毅	決定義等經十四卷 <small>已上等經共計二十函</small>	聖	大教王等經共三十一卷
---	--------	---	-----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------	---	-----------	---	--------	---	--------	---	--------	---	----------	---	---------	---	--------	---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------------------------------	---	---------------------------------	---	------------	---	------------	---	--------------------------------------	---	------------

合	大教王經十卷
濟	大教王經十卷
彌	心地觀經八卷
扶	寶要義論十卷
傾	除蓋障經十卷
轉	佛冠等經共十八卷
還	不動使者等經十三卷
漢	念誦儀軌等共十三卷
惠	一字頂輪王等經十七卷
說	善住祕密等經共十一卷
感	菩提場等經共十八卷
武	七俱胝等經共十三卷
丁	王法等經共十三卷
俊	決定名義等經共九卷
又	菩提心等經共二十一卷
密	深印法門等經十九卷
勿	緣起等經十卷
多士寔	御降大慧語錄共二十卷
事晉楚	御降楞嚴義海共三十卷三所
更	法華玄義第一至五
顯	法華玄義第六至十
趙	法華釋義第一至十
魏	法華文句第一至十
困	文句記一至五文句科五冊
橫	文句記六至十文句科十一冊
假	摩訶止觀第一至五
途	摩訶止觀第六至十
減	輔行第一至第八
號	輔行第九至十五

御降台宗三大部共八十一卷
李長者合論華嚴一十三卷
合論一百二十卷

決疑論四卷

師子章感應傳法界觀各一卷

行願品長者事迹十明論各一卷

自天字至于英文字已上貞元錄五千藏
自法苑珠林至于華嚴合論福州新入
永享六年佛生日

已上古本批

享保庚戌初夏十八日於高野山龍光
院以古本購寫了此則去戊申之冬天
野寶藏經本盡朽闕失對檢錄之中福
州藏略目錄云者乃是此之本也爲使
後覽哲士無索搜之勞今寫以附焉云
耳

金剛峯寺沙門入寺眞源謹誌

唐本一切經目錄上 福州本藏

文殿注進

合納權十八合 自第一至十八

第一權納 十四字每字十卷

天地玄黃 寧宙洪荒 日月盈昃 辰宿

已上十四字大般若經百四十卷

自第一至百四十

第二權納 十四字每字十卷

列張寒來 暑往秋收 冬藏閑錄成歲

已上十四字大般若經百四十卷

自第一至百四十

第三權納 十四字每字十卷

律呂調陽 雲騰致雨 露結爲霜 金生

已上十四字大般若經百四十卷

自第一至百四十

第四權納 十四字每字十卷

麗水玉出 鹿崗劍號 巨闕珠稱 夜光

已上十四字大般若經百四十卷

自第一至百四十

第五權納 十五字

果珍李蜜

已上四字大般若經四十卷

自第一至百六十

榮華芥

已上三字放光般若經三十卷

自第一至三十

靈海藏

已上三字摩訶般若波羅蜜經三十卷

自第一至三十

河

光讚般若波羅蜜經八卷 自第一至八

渡

光讚般若波羅蜜經二卷 第九第十

摩訶般若波羅蜜經五卷 自第一至五

已上二字加音義一帖

講

道行般若波羅蜜經十卷 自第一至十

潛

小品般若波羅蜜經十卷 自第一至十

羽

大明度無極經六卷 自第一至六

勝天王般若波羅蜜經七卷 自第一至七

第六權納 十五字

期

文殊般若經二卷

一卷樂扶南三藏僧伽羅摩

滿首若薩無上清淨分衛經二卷 上下

金剛般若波羅蜜經三卷

三藏經一卷 三藏法師補闕一卷 元魏支

金剛能斷般若波羅蜜經一卷

本目錄南大藏三藏寶多譯

能斷金剛般若波羅蜜經一卷

本目錄重慶

能斷金剛般若波羅蜜經一卷

本目錄大唐天后代沙門義淨譯

實相般若經一卷

仁王護國經二卷 上下

般若心經一卷

般若波羅蜜大明呪經一卷

已上二經撰于仁王經下

龍師火帝鳥實人皇始創文字

已上十二字大寶積經百二十卷

自第一至百二十

乃

三戒經三卷 上中下

平等覺經二卷 上下

阿彌陀經二卷 上下

無量壽經二卷 上下

服

阿闍佛國經二卷 上下

大乘十法經一卷

普門品經一卷

胞胎經一卷

文殊佛土經二卷 上下

法鏡經一卷

第七權納 十五字

衣

郁迦羅越經一卷

幻士仁賢經一卷

決定毘尼經一卷

發覺淨心經二卷 上下

優填王經一卷

須摩提經一卷

不見音義云優填王經須摩提經二卷

須摩提菩薩經一卷

阿闍世王女經一卷

離垢施女經一卷

雲

得無垢女經一卷

佛境界經二卷 上下

如幻三昧經三卷 上中下

天子所問經三卷 上中下

太子和休經一卷

太子刷護經一卷 已上二經復一卷

推 加音義一帖

慧上菩薩問大善權經二卷 上下

顯識經二卷 上下

方等要慧經一卷

彌勒菩薩所問本願經一卷 已上二經復一卷

佛道日摩尼寶經一卷

摩訶衍寶嚴經一卷

大方便方廣經一卷

毘那婆問經二卷 上下

位 加音義一帖

大集經七卷 自第一至七

讓 加音義一帖

同經八卷 自第十五至二十五

國 加音義一帖

同經七卷 自十六至二十二

有 加音義一帖

同經八卷 自二十三至三十

虞 加音義一帖

已上四字一經三十卷

陶 加音義一帖

日藏經十卷 自第一至十

唐 加音義一帖

月藏經十卷 自第十一至二十

吊 加音義一帖

地藏十輪經十卷 自第一至十

大方廣十輪經八卷 自第一至八

民 加音義一帖

須彌藏經二卷 上下

虛空藏菩薩經一卷

虛空藏菩薩神呪經一卷 已上二經復一卷

觀虛空藏菩薩經一卷 已上二經復一卷

虛空孕菩薩二卷 上下

念佛三昧經六卷 自第一至六

伐 加音義一帖

念佛三昧經十卷 自第一至十

罪 加音義一帖

般舟三昧經三卷 上中下

拔陀菩薩經一卷

大集賢護經五卷 自第一至五

周 加音義一帖

阿差末經七卷 自第一至七

無盡意經四卷 自第一至四

第八權納 在十八字見

發 加音義一帖

譬喻王經二卷 上下

大哀經八卷 自第一至八

殿 加音義一帖

寶女所問經四卷

無言童子經二卷

自在王菩薩經二卷

奮迅王問經二卷 上下

湯 加音義一帖

寶星陀羅尼經十卷 自第一至十

坐朝問進垂

已上五字華嚴經五十卷

一帖但見在四十卷坐十卷不見

拱平章寶嚴首臣

已上八字大華嚴八十卷

自第一至八十每字十卷加各音義一帖

伏 加音義一帖

信力入印法門經五卷 自第一至五

境界智光嚴經一卷

境界經二卷 上下

智德不思議經一卷

不思議境界經一卷

佛境界分一卷

菩薩修持分一卷

華嚴修慈分一卷

戎 加音義一帖

普賢所說經一卷

莊嚴菩提心經一卷 已上二經復一卷

香嚴十地經一卷

兜沙經一卷 已上二經復一卷

菩薩本業經一卷

求佛本業經一卷

菩薩十住行道品一卷 本目錄云

菩薩十住經一卷 已上二經復一卷

智德經五卷 自第一至五

第九權納 十四字

光 加音義一帖

十住經四卷 自第一至四

顯無邊佛土功德經一卷 復于十住

等目菩薩所問三昧經二卷 上下

如來興顯經四卷 自第一至四

還 加音義一帖

度世品經六卷 自第一至六

羅摩伽經四卷 自第一至四

華嚴經續入法界品一卷

還臺題率

已上四字涅槃經四十卷

自第一至四十每字
十卷加各音義一帖

涅槃經後譯茶毘分二卷 上下

泥洹經六卷 自第一至六
加音義一帖

方等般泥洹經二卷 上下
四童子三昧經三卷 上中下

大悲經五卷 自第一
至五

大莊嚴經十卷 自第一
至十

大莊嚴經二卷 自第一
至二

普曜經八卷 自第一
至八

法華三昧經一卷

無量義經一卷

薩曇分陀利經一卷

妙法蓮華經七卷 自第一
至七

在加音義一帖

正法華經十卷 自第一
至十

樹加音義一帖

妙法蓮華經八卷 自第一
至八

維摩詰所說經三卷

白加音義一帖

維摩詰經三卷 上中下

無垢稱經六卷 自第一
至六

大方等頂王經一卷

大乘頂王經一卷

第十檀納十四半

駒加音義一帖

善思童子經二卷 上中

大悲芬陀利經八卷 自第一
至八

食加音義一帖

悲華經十卷 自第一
至十

最勝王經十卷 自第一
至十

化加音義一帖

金光明經八卷 自第一
至八

佛為母說法經三卷 上中下

道神足無極變化經四卷 自第一
至四

草加音義一帖

寶雨經十卷 自第一
至十

木加音義一帖

阿惟越致遮經四卷 自第一
至四

寶雲經七卷 自第一至七
不載本日錄

不退轉法輪經四卷 自第一至四

廣博嚴淨不退轉輪經四卷 自第一
至四

不必定入印經一卷

入定不定印經一卷

及加音義一帖

等集衆德三昧經三卷 上中下

福德三昧經三卷 上中下

持心經四卷 自第一
至四

萬加音義一帖

思益梵天所問經四卷 自第一
至四

勝思惟經六卷 自第一至六

方加音義一帖

持人菩薩經四卷 自第一
至四

持世經四卷 自第一至四

濟諸方等學經一卷

方廣總持經一卷

文殊師利現寶藏經二卷 上下

大方廣寶篋經二卷 上下

大乘同性經二卷 上下

證契大乘經二卷 上下

此加音義一帖

深密解脫經五卷 自第一
至五

解深密經五卷 自第一至五

身加音義一帖

解節經一卷

相續解脫地波羅蜜了義經一卷

緣生初勝分法本經二卷 上下

分別緣起初勝法門經二卷 上下

楞伽阿跋多羅寶經四卷 自第一
至四

第十一檀納十四字

聖加音義一帖

入楞伽經十卷 自第一
至十

四加音義一帖

大乘入楞伽經七卷 自第一
至七

菩薩行方便境界神通變化經三卷 上
中下

大加音義一帖

大薩遮尼乾子所說經十卷 自第一
至十

五加音義一帖

大方等大雲經四卷 自第一
至四

大雲請雨經一卷

大雲輪請雨經二卷 上下

大方等大雲請雨經一卷

常加音義一帖

諸法無行經二卷上下

諸法本無經三卷上中下

無極寶三昧經一卷

寶如來三昧經二卷上下

慧印三昧經一卷

如來智印經一卷

恭加音義一帖

大灌頂經十卷白第一至十二恒第三四
複一卷第九十複一卷

惟加音義一帖

藥師如來本願經一卷

藥師琉璃光如來本願功德經一卷

藥師琉璃光七佛本願功德經二卷上下

阿闍世王經二卷上下

普超三昧經四卷白第一至四
複一卷

放鉢經一卷複一卷
第四

鞠加音義一帖

月燈三昧經十一卷白第一
至十一

為齊天竺三藏法師那連提耶舍譯

養加音義一帖

月燈三昧經一卷宋沙門釋光公譯

無所希望經一卷

象腋經一卷

大淨法門經一卷

大莊嚴法門經二卷上下

度一切諸佛境界智嚴經一卷

如來莊嚴智慧光明入一切佛境界經

二卷上下

阿彌陀不思議神力傳一卷不重本目錄

阿彌陀經一卷

後出阿彌陀佛偈經一卷

豈加音義一帖

觀無量壽佛經一卷已上四經
複一卷

稱讚淨土佛攝受經一卷

彌勒下生經一卷

彌勒來時經一卷

彌勒菩薩下生經一卷

彌勒下生成佛經一卷已上四經
複一卷

彌勒菩薩上生兜率天經一卷

彌勒成佛經一卷

諸法勇王經一卷

一切法高王經一卷

第一義法勝經一卷

仙人問疑經一卷

方便經二卷

莊嚴方便經一卷

敢加音義一帖

六度集經八卷白第一
至八

菩薩藏子經一卷

佛說談子經一卷

太子慕魄經一卷已上二經
複一卷

太子須大羣經一卷

太子沐魄經一卷

九色鹿經一卷已上二經
複一卷

無字寶篋經一卷

離文字普光明藏經一卷已上二經
複一卷

無字法門經一卷

老女人經一卷

佛說老母經一卷

老母女六英經一卷已上四經
複一卷

月光童子經一卷

究

申日兒本經一卷已上二經
複一卷

德護長者經二卷上下

文殊師利問菩薩提經一卷

伽耶山頂經一卷已上二經
複一卷

象頭精舍經一卷

大乘伽耶山頂經一卷已上二經
複一卷

長者子制經一卷

菩薩逝經一卷

逝童子經一卷已上三卷
複一卷

懷子經一卷

乳光佛經一卷

無垢賢女經一卷

腹中女聽經一卷已上四經
複一卷

轉女身經一卷

傷加音義一帖

未曾有經一卷

甚希有經一卷已上二經
複一卷

決定總持經一卷

誘佛經一卷已上二經
複一卷

寶積三昧文殊問法身經一卷

入法界體經一卷已上二經
複一卷

如來顯子吼經一卷

大方廣師子吼經一卷

大乘百福相經一卷已上三經
複一卷

大乘百福莊嚴相經一卷

大乘四法經一卷

菩薩修行四法經一卷

希有校量功德經一卷已上四經
複一卷

最無比經一卷

前世三轉經一卷已上二經
複一卷

銀色女經一卷

阿闍世王受決經一卷

採華遠王上佛授決經一卷

正恭敬經一卷已上四經

善恭敬經一卷

稱讚大乘功德經一卷已上三經

說妙法決定業障經一卷已上三經

無上依經二卷 上下

女
加音義一帖

諫王經一卷

如來示教勝軍王經一卷

佛爲勝光天子說王法經一卷已上四經

大方等修多羅王經一卷

轉有經一卷

文殊師利巡行經一卷

文殊尸利行經一卷已上三經

貝多樹下思惟十二因緣經一卷

緣起聖道經一卷

稻半經一卷已上三經

了本生死經一卷

自誓三昧經一卷已上二經

如來獨證自誓三昧經一卷

灌佛經一卷

灌洗佛經一卷內題摩訶利頭經

造立形像報經一卷已上四經

作佛形像經一卷

龍施女經一卷

龍施菩薩本起經一卷已上四經

八吉祥神呪經一卷

八吉祥神呪經一卷

孟蘭盆經一卷已上四經

報恩奉盆經一卷

佛說浴像功德經一卷三藏法師實思惟譯

浴像功德經一卷三藏法師實思惟譯

校量數珠功德經一卷

曼殊室利呪藏中校量數珠功德經一卷

第十二權納十四字

慕真潔

已上三字不空羅索神變真言經三十

卷每字十卷

男
加音義一帖

不空羅索呪經一卷

不空羅索自在王呪經三卷上中下

不空羅索陀羅尼經二卷上下

千手千眼陀羅尼經一卷

千手千眼大悲陀羅尼經一卷

千眼千臂神呪經二卷上下

祕密藏神呪經一卷

觀世音菩薩如意摩尼經一卷已上二經

如意輪陀羅尼經一卷

文殊根本一字陀羅尼經一卷

曼殊師利菩薩一字呪王經一卷

十二佛名神呪經一卷

稱讚如來功德神呪經一卷已上四經

觀自在如意輪陀羅尼經一卷

孔雀王呪經一卷已上四經

大金色孔雀王呪經一卷

佛說大金色孔雀王經一卷已上二經

孔雀王呪經二卷上下

大孔雀王經三卷上中下

才
加音義一帖

陀羅尼集經七卷自第一

良
加音義一帖

陀羅尼集經五卷自第八

十一面觀音神呪經一卷

神呪經一卷

摩利支天經一卷

呪五首經一卷

千轉陀羅尼呪經一卷已上五經

六字神呪經一卷

七俱胝佛大心准提陀羅尼經一卷

七俱胝佛母准提大明陀羅尼經一卷

知
加音義一帖

觀自在菩薩隨心陀羅尼經一卷

種々雜呪經一卷

佛頂勝陀羅尼經一卷已上二經

佛頂最勝陀羅尼經一卷

佛頂尊勝陀羅尼經一卷已上二經

除業障經一卷

尊勝經一卷

無量門微密持經一卷

出生無量門持經一卷已上二經

阿難陀目佉尼阿離陀羅尼經一卷

無量門破魔陀羅尼經一卷已上二經

一向出生經一卷

出生無邊門陀羅尼經一卷

勝幢臂印陀羅尼經一卷

妙臂印幢陀羅尼經一卷已上三經

阿難目佉尼呵離陀經一卷 已上二經
舍利弗陀羅尼經一卷 已上二經
過 加音義一帖

無崖際持法門經一卷

尊勝陀羅尼經一卷

金剛上味陀羅尼經一卷

金剛場陀羅尼經一卷

師子奮迅菩薩所問經一卷

華聚陀羅尼經一卷

華積陀羅尼神呪經一卷

六字呪王經一卷

六字神呪王經一卷 已上五經

虛空藏菩薩問七佛經一卷

如來方便善巧呪經一卷

持句神呪經一卷

陀隣尼鉢經一卷

如來護持世間經一卷 已上四經

善法方便陀羅尼呪經一卷

金剛秘密陀羅尼經一卷

護命法門神呪經一卷 已上三經

無垢淨光經一卷

消伏毒害呪經一卷

必 加音義一帖

內藏百寶經一卷

溫室洗浴衆僧經一卷 已上二經

須賴經一卷

道樹經一卷 本目錄云私阿三昧經一卷

菩薩生地經一卷 已上二經

四不可得經一卷

梵母首意經一卷 已上二經

梵母首意經一卷 已上二經

成具光明定意經一卷

寶網經一卷

菩薩行五十緣身經一卷

菩薩修行經一卷 已上二經

諸德福田經一卷

大方如來藏經一卷 已上二經

佛語經一卷

金色王經一卷 已上二經

演道俗業經一卷

百佛名經一卷 已上二經

須賴經一卷 十一

改 加音義一帖

稱揚功德經三卷 上中下

須臾天子經二卷 上下

摩訶摩耶經二卷 上下

除惡災患經一卷

李經一卷

觀世音菩薩授記經一卷

得 加音義一帖

海龍王經四卷 自第一至第四

首楞嚴三昧經三卷 上中下

普賢菩薩行法經一卷

藥王藥上菩薩經一卷

不思議光菩薩所問經一卷

能 加音義一帖

十住斷結經九卷 自第一至第九

莫 加音義一帖

十住斷結經五卷 自第十四至第十八

諸佛要集經二卷 上下

未曾有因緣經二卷 上下

第十三續納十四字

忘 加音義一帖

菩薩瓔珞經七卷 自第一至第七

岡 加音義一帖

菩薩瓔珞經六卷 自第八至第十三

超日明三昧經二卷 上下

談 加音義一帖

賢劫經十卷 自第一至第十

彼短

已上二字大法炬陀羅尼經二十卷

自第一至第二十每字

摩特

已上二字大威德經二十卷

自第一至第二十每字

己 加音義一帖

佛名經八卷 自第一至第八

長 加音義一帖

佛名經四卷 自第九至第十二

三劫三千佛名經三卷 上中下

信 加音義一帖

五千五百佛名經八卷 自第一至第八

諸佛護念經二卷 上下

便 加音義一帖

華首經十卷 自第一至第十

可 加音義一帖

大方等經四卷 自第一至第四

僧伽吒經四卷 自第一至第四

力莊嚴三昧經三卷 上中下

大方廣圓覺經一卷

覆 加音義一帖

三昧海經十卷 自第一至第十

器 加音義一帖

方便報恩經七卷 自第一至七
菩薩本行經三卷 上中下
第十四撒納十四字

欲加音義一帖

法集經六卷 自第一至六

觀察諸法行經四卷 自第一至四

難加音義一帖

菩薩處胎經五卷 自第一至五
弘道廣顯三昧經四卷 自第一至四

燃燈功德經一卷 亦名施燈功德經

量加音義一帖

央喇摩羅經四卷 自第一至四

無所有菩薩經四卷 自第一至四

明度五十校計經二卷 上下

變加音義一帖

中陰經二卷 上下

大法鼓經二卷 上下

文殊師利問經二卷 上下

月上女經二卷 上下

大方廣如來祕密藏經二卷 上下

悲加音義一帖

大乘密嚴經三卷 上中下

占察善惡業報經二卷 上下

蓮華面經二卷 上下

文殊師利問菩薩經一卷

大乘造像功德經二卷 上下

釋加音義一帖

寶樓閣善住祕密陀羅尼經三卷 上中下

頂輪王經五卷 自第一至五

大陀羅尼一字心呪紙一卷

樂加音義一帖

大佛頂首楞嚴經十卷 自第一至十

詩加音義一帖

神變加持經七卷 自第一至七

蘇婆呼童子經三卷 上中下

讀加音義一帖

瑜伽念誦經四卷 自第一至四

蘇悉地羯羅經三卷 上中下

煮加音義一帖

七佛所說神呪經四卷 自第一至四

幻師咒陀羅尼經一卷 本目錄云玄師咒陀羅尼經一卷

護諸童子陀羅尼經一卷

諸佛心陀羅尼經一卷

拔濟苦難陀羅尼經一卷

八名普密陀羅尼經一卷

持世陀羅尼經一卷

六門陀羅尼經一卷

清淨觀世音菩薩普賢陀羅尼經一卷

已上八卷俱一卷

阿吒婆拘鬼神大將上佛陀羅尼經一卷

阿彌陀鼓音王陀羅尼經一卷

大普賢陀羅尼經一卷

大七寶陀羅尼經一卷

六字大陀羅尼經一卷

安宅神呪經一卷

摩尼羅重經一卷

呪時氣病經一卷

檀持羅麻油述經一卷

辟除賊害呪經一卷

呪小兒經一卷

呪齒經一卷 已上十三

大吉義神呪經二卷 上下本目錄云或四卷

文殊寶藏陀羅尼經一卷

金剛光焰止風雨陀羅尼經一卷

羊加音義一帖

智炬陀羅尼經一卷

諸佛集會陀羅尼經一卷

隨求即得大自在陀羅尼神呪經一卷

已上三經

百千印陀羅尼經一卷

救面焦餓鬼陀羅尼經一卷

莊嚴王陀羅尼經一卷

香王菩薩陀羅尼經一卷 已上四經

一切功德莊嚴王經一卷

拔除罪障呪王經一卷

善夜經一卷

虛空藏菩薩能滿願最勝心陀羅尼求

開持經一卷 已上四經

金剛頂經曼珠室利菩薩五字心陀羅尼品一卷

觀自在如意輪菩薩瓔珞法要一卷

已上二經

佛地論一卷

佛垂般涅槃略說教誡經一卷 已上二經

出生菩提心經一卷 已上二經

佛印三昧經一卷 已上二經

文殊師利般若涅槃經一卷 已上二經

異出菩薩本起經一卷 已上二經

千佛因緣經一卷 已上二經

賢首經一卷 已上二經

月明菩薩經一卷

心明經一卷

滅十方冥經一卷

鹿母經一卷 已上四經

魔逆經一卷

景加音義一帖

德光太子經一卷

商主天子所問經一卷

諸法最上王經一卷

菩薩所問禮佛法經一卷

大乘四法經一卷 已上二經

寂照神變三摩地經一卷

造塔功德經一卷

不增不減經一卷

堅固女經一卷 已上三經

大乘流轉諸有經一卷

大意經一卷

受持七佛名號所生功德經一卷 已上三經

佛爲海龍王說法印經一卷

右邊佛塔功德經一卷

般泥洹後灌臘經一卷

妙色王因緣經一卷 已上四經

師子素駄婆王斷肉經一卷

差摩婆帝授記經一卷

師子莊嚴王菩薩請問經一卷 已上三經

八部佛名經一卷

佛臨涅槃記法住經一卷

有德女所問大乘經一卷 已上三經

行加音義一帖

菩薩內習六波羅蜜經一卷

菩薩飼虎起塔因緣經一卷 已上二經

金剛本性不壞經一卷

師子月佛本生經一卷 已上二經

長者法志妻經一卷

薩羅國經一卷

十吉祥經一卷 已上三經

長者女經一卷

一切智光明仙人慈心因緣不食肉經一卷 已上二經

金剛三昧經二卷 上下

法滅盡經一卷

甚深大迴向經一卷

天王太子辟羅經一卷

優婆夷淨行法門經二卷 上下

八大人覺經一卷

三品弟子經一卷

四聖經一卷

當來變經一卷

過去佛分衛經一卷 已上五經

十二頭陀經一卷

樹提伽經一卷

長壽王經一卷

法常住經一卷 已上四經

維加音義一帖

菩薩地持經八卷 自第一

第十五權納 十四字

賢加音義一帖

菩薩善戒經十卷 自第一

淨業障經一卷

剋加音義一帖

優婆塞戒經七卷 自第一

梵網經二卷 上下

受十善戒經一卷

菩薩瓔珞本業經二卷 上下本目錄云

佛藏經四卷 自第一

菩薩戒經一卷

菩薩戒本經一卷

菩薩戒羯磨文一卷

菩薩善戒經一卷

作加音義一帖

菩薩內戒經一卷

優婆塞五戒威儀經一卷

文殊師利淨律經一卷

清淨毘尼方廣經一卷

最調音所問經一卷

大乘三聚懺悔經一卷

菩薩五法懺悔經一卷

菩薩藏經一卷 已上二經

三曼陀藏陀羅菩薩經一卷

菩薩受齋經一卷

舍利弗悔過經一卷 已上三經

文殊悔過經一卷

法律三昧經一卷

十善業經一卷 已上二經

聖德名立形滿義正空

已上十字大智度論一百卷 每字十卷，加各音義一帖

第十六權納 十五字

谷加音義一帖

十地經論十二卷 自第一

傳加音義一帖

彌勒菩薩所問經論六卷 自第一

大乘寶積經四卷 自第一至第四
寶髻菩薩四法經論一卷
加音義一帖

佛地經論七卷 自第一至第七

金剛般若經論三卷 上中下

能斷金剛般若波羅蜜多經論頌一卷
位於金剛般若經論下

虛 加音義一帖

金剛般若波羅蜜經論三卷 上中下
能斷金剛般若波羅蜜多經三卷 上中下

金剛般若波羅蜜經破取著不壞假名

論二卷 上下

文殊師利菩薩問菩提經論二卷 上下

妙法蓮華經優婆塞一會一卷

與內題云妙法蓮華經論一卷

當 加音義一帖

法華經論二卷 上下外題妙法蓮華經優婆塞提舍

勝思惟梵天所問經論三卷 上中下

本目錄云四卷

涅槃經本有今無偈論一卷

涅槃經一卷 已上二經

遺教經論一卷 已上二經

無量壽優婆塞提舍經一卷

三具足經提舍一卷

轉法輪經提舍一卷

賢勝因惡積福緣善慶

已上十字瑜伽師地論百卷 每字十卷加各音義一帖

第十七經納十三字

尺璧

已上二字顯揚聖教論二十卷

每字十卷加各音義一帖

非 加音義一帖

王法正理論一卷

大乘阿毘達磨集論七卷 自第一至第七

瑜伽師地論釋一卷

顯揚聖教論頌一卷

加音義一帖

阿毘達磨雜集論十卷 自第一至第十

加音義一帖

阿毘達磨雜集論六卷 自第十六至第十六

中論四卷 自第一至第四

加音義一帖

般若燈論釋十卷 自第一至第十

加音義一帖

般若燈論釋五卷 自第十一至第十五

十二門論一卷

十八空論一卷

百論二卷

廣百論本一卷

加音義一帖

大乘廣百論釋十卷 自第一至第十

加音義一帖

十住毘婆沙論十卷 自第一至第十

加音義一帖

十住毘婆沙論五卷 自第十一至十五

菩提資糧論六卷 自第一至第六

加音義一帖

莊嚴經論十三卷 自第一至第十三

加音義一帖

大莊嚴經論十卷 自第一至第十

加音義一帖

大莊嚴經論五卷 自第十一至十五

順中論二卷 上下

攝大乘論三卷 上中下

第十八經納十三字

加音義一帖

攝大乘論二卷 上下

攝大乘論本三卷 上中下

攝大乘論釋五卷 自第一至第五

加音義一帖

攝大乘論釋十卷 自第十六至第十六

敬 加音義一帖此字不載本目錄

攝大乘論十卷 自第一至第十

加音義一帖

攝大乘論釋十卷 自第一至第十

世親菩薩造三藏法師玄奘譯

加音義一帖

攝大乘論釋十卷 自第一至第十

無性菩薩造三藏法師玄奘譯

加音義一帖

佛性論四卷 自第一至第四

決定藏論三卷 上中下

辨中邊論頌一卷

中邊分別論二卷 上下

加音義一帖

辨中邊論頌三卷 自第一至第三

究竟一乘實性論五卷 自第一至第五

業成就論一卷

大乘成業論一卷

因明正理門論本一卷

加音義一帖

因明正理門論一卷

因明入正理論一卷

顯議論一卷 已上二經 複一卷

轉議論一卷

大乘唯識論一卷

魏國照玄沙門統著提流支譯本目錄
元魏婆羅門翻數般若流支譯本目錄

大乘唯識論一卷 三藏法師真諦譯

唯識二十論一卷 已上二經 複一卷

寶生論五卷 自第一至五

唯識三十論 複于寶生論第五

則 加音義一帖

成唯識論十卷 自第一至十

加音義一帖

大丈夫論二卷 上下

入大乘論二卷 上下

大乘掌珍論二卷 上下

大乘廣五蘊論一卷 已上二經 複一卷

寶行王正論一卷

大乘起信論一卷

命 加音義一帖

大乘起信論二卷 上下

發菩提心論二卷 上下

三無性論二卷 上下

方便心論一卷

如實論一卷

無相思塵論一卷

觀所緣論一卷 已上二經 複一卷

觀所緣論釋一卷

臨 加音義一帖
此字不載本目錄

迴靜論一卷

緣生論一卷

十二因緣論一卷

豈輪盧迦論一卷

大乘百法明門論一卷 已上三經 複一卷

百字論一卷

解拳論一卷

掌中論一卷 已上三經 複一卷

取因假設論一卷

觀總相論頌一卷 已上二經 複一卷

止觀門論頌一卷

手杖論一卷 已上二經 複一卷

六門教授習定論一卷

大乘法界無差別論一卷

破外道小乘四宗論一卷

破外道小乘涅槃論一卷 已上三經 複一卷

深 加音義一帖

長阿含經十卷 自第一至十

唐本一切經目錄中 福州本藏

文嚴注進

合納權十六合 自第十九至三十四

第十九權納十三字

履 加音義一帖

長阿含經十二卷 自十一至二十二

薄風興溫清似

已上六字中阿含經六十卷

蘭斯羅如松 自第一至六十每字
十卷加各音義一帖

已上五字增一阿含經五十卷

之 加音義一帖
自第一至五十每字
十卷加各音義一帖

雜阿含經十卷 自第一至十

第二十權納十三字

盛川流不

已上四字雜阿含經四十卷

息淵 自第十一至五十每字
十卷加各音義一帖

已上二字別譯雜阿含經二十卷

還 加音義一帖
自第一至二十每字
十卷加各音義一帖

佛般泥洹經二卷 上下

方等泥洹經二卷 上下

大般涅槃經三卷 上中下

人本欲生經一卷 複于大般涅槃經下

尸迦羅越六方禮經一卷

梵志阿毘經一卷 已上二經 複一卷

梵網六十二見經一卷

梵網六十二見經一卷

梵網六十二見經一卷

梵網六十二見經一卷

寂志果經一卷

取加音義一帖

起世因本經十卷自第一至十

映加音義一帖

起世因本經十卷自第一至十

容加音義一帖

樓炭經六卷自一至六

長阿含經十報法經二卷上下

中本起經二卷上下

止加音義一帖

七知經一卷

鹹水喻經一卷

一切流攝守因經一卷已上三經

四諦經一卷

恒水經一卷

本相倚致經一卷已上三經

緣本致經一卷

頂生王故事經一卷

文陀竭王經一卷已上三經

閻羅王五天使者經一卷

鐵城泥梨經一卷

古來世時經一卷已上三經

阿那律八念經一卷

離睡經一卷

是法非法經一卷已上三經

求欲經一卷

受歲經一卷

梵志計水淨經一卷已上三經

苦陰經一卷

釋摩男本經一卷

苦陰因事經一卷已上三經

樂想經一卷

漏分布經一卷

阿耨跋經一卷已上三經

諸法本經一卷

瞿曇彌記果經一卷

瞿曇比丘經一卷已上三經

伏經經一卷

魔嬈亂經一卷

弊魔試目連經一卷已上三經

若加音義一帖

賴吒和羅經一卷

善生子經一卷

數經一卷

梵志須羅延問種尊經一卷已上四經

三歸五戒慈心厭離功德經一卷

須達經一卷

佛為黃竺闍老婆羅門說學經一卷

梵魔喻經一卷已上四經

尊上經一卷

鵝鷄經一卷

兜調經一卷

意經一卷

應法經一卷已上五經

泥犁經一卷

優婆夷隨舍迦經一卷

齋經一卷已上三經

神摩肅經一卷

婆羅門子命終受念不離經一卷

十文居士八城人經一卷

邪見經一卷

箭喻經一卷

普法義經一卷已上六經

廣義法門經一卷

戒德香經一卷

四人出現世間經一卷已上三經

波斯匿王太后崩逝土全身經一卷

須摩提女經一卷已上二經

婆羅門避死經一卷

食施獲五福報經一卷

頻婆娑羅王詣佛供養經一卷

長者子六過出家經一卷

驚輻摩經一卷已上五經

思加音義一帖

驚輻經一卷

力士移山經一卷

四末有法經一卷

舍利弗摩訶目連遊四衢經一卷已上四經

七佛父母姓字經一卷

放牛經一卷

緣起經一卷

十一想思念如來經一卷

四泥犂經一卷已上五經

阿那律即化七子經一卷

大愛道般涅槃經一卷

佛母般泥洹經一卷已上三經

舍衛國王夢見十事經一卷

國王不報先泥十夢經一卷

阿難同學經一卷

五蘊皆空經一卷已上四經

七處三觀經二卷上下

聖法印經一卷已上三經

維阿舍經一卷

五陰譬喻經一卷

水沫所漂經一卷

不自守意經一卷

滿願子經一卷

轉法輪經一卷

三轉法輪經一卷

八正道經一卷已上七經

難提釋經一卷

馬有三相經一卷

馬有八態譬人經一卷

相應相可經一卷已上四經

治禪病祕要經二卷上下

第二十一橫納十五字

加音義一帖

摩鄧女經一卷

摩鄧女解形中六事經一卷已上二經

摩登加經三卷上中下

舍頭諫經一卷

鬼問目連經一卷

雜藏經一卷

獸鬼報應經一卷已上三經

阿難問事佛吉凶經一卷

慢法經一卷

阿難分別經一卷

五母子經一卷已上四經

沙彌羅經一卷

玉耶經一卷

玉耶女經一卷

阿遮達經一卷已上四經

修行本起經二卷

辭

太子瑞應本起經二卷上下

過去現在因果經四卷

法海經一卷

海八德經一卷

四十二章經一卷已上三經

奈女著域因緣經一卷

罪業報應教化地獄經一卷

龍王兄弟經一卷

長者立悅經一卷已上三經

奈女著婆經一卷

安

加音義一帖

禪祕要經三卷上中下

七女經一卷

八師經一卷

越難經一卷

所欲致患經一卷

阿闍世王問五逆經一卷已上五經

五苦辛句經一卷

堅意經一卷

淨飯王般涅槃經一卷已上三經

進學經一卷

得道梯橙錫杖經一卷

貧窮老翁經一卷

三摩竭經一卷已上四經

蔣沙王五願經一卷

琉璃王經一卷已上二經

定

加音義一帖

生經五卷

義足經二卷上下

萬初誠美慎終宣

已上七字正法念處經七十卷

自第一至七十每字

十等加各音義一帖

令樂藏所

已上四字佛本行集經四十卷

自第一至四十每字

十等加各音義一帖

第二十二橫納十四字

基

已上二字佛本行集經二十卷

自第四十一至六十七每

字十等加各音義一帖

基

加音義一帖

本事經七卷自第一至七

興起行經二卷上下

業報差別經一卷

無

加音義一帖

大安般守意經二卷

陰持入經二卷上下複一卷

處處經一卷

分別善惡所起經一卷

出家緣經一卷

阿含止行經一卷

十八泥犁經一卷

法受塵經一卷已上四經

屬意經一卷

禪行法想經一卷

長者子憐愍三處經一卷

健陀國王經一卷

須摩提長者經一卷已上四經

阿難四事經一卷

未生怨經一卷

四願經一卷

黑氏梵志經一卷

獼猴經一卷已上五經

分別經一卷
八關齋經一卷
阿鳩留經一卷
孝子經一卷已上四經
覺加音義一帖

五百弟子自說本起經一卷
大迦葉本經一卷
四自侵經一卷
羅云忍辱經一卷已上三經
佛爲年少比丘說正事經一卷
沙曷比丘功德經一卷
時非時經一卷
自愛經一卷已上四經
中心經一卷
見正經一卷已上二經
大魚事經一卷
阿難七夢經一卷
阿闍阿那含經一卷
燈指因緣經一卷已上四經
婦人遇辜經一卷
四天王經一卷
摩訶迦葉度貧母經一卷已上三經
十二品生死經一卷
罪福報應經一卷
五無雙復經一卷已上四經
佛大僧大經一卷已上四經
邪祇經一卷
末羅王經一卷
摩達國王經一卷
旃陀越國王經一卷已上四經
五恐怖世經一卷

弟子死復生經一卷
憐意耕者經一卷已上三經
憐意長者子所問經一卷
無垢優婆塞問經一卷已上二經
學加音義一帖

賢者五福經一卷
天請問經一卷
護淨經一卷
木櫨子經一卷
無上處經一卷已上五經
僧護經一卷
盧志長者因緣經一卷
五王經一卷
出家功德經一卷
栴檀樹經一卷
頗多和多耆經一卷已上四經
普達王經一卷
佛滅度後相斂葬送經一卷
鬼子母經一卷
梵摩難國王經一卷已上四經
孫多耶致一卷
父母恩難報經一卷
新歲經一卷
群牛譬經一卷
九橫經一卷已上五經
禪行三十七經一卷
比丘避女惡名欲自殺身經一卷
身觀經一卷
無常經一卷
八無暇有暇經一卷已上五經
長爪梵志請問經一卷

譬喻經一卷
比丘應施經一卷
略教誡經一卷
療痔病經一卷已上五經
優登仕攝
已上四字摩訶僧祇律四十卷
自第一至四十七每字
十卷加各音義一帖

職從政存
已上四字十誦律四十卷
自第一至四十七每字
十卷加各音義一帖

第二十三權納十三字
以加音義一帖

十誦律十卷自四十一至五十
廿加音義一帖

十誦律八卷自五十一至五十八
十誦律毘尼序三卷上中下

堂去而益譯
已上五字根本說一切有部毘奈耶五
十卷自第一至五十七每字
十卷十卷加各音義一帖

樂疎
已上二字根本說一切有部毘奈耶毘
奈耶二十卷自第一至二十七每字
十卷十卷加各音義一帖

貴賤離別
已上四字根本說一切有部毘奈耶雜
事四十卷自第一至四十七每字
十卷十卷加各音義一帖

第二十四權納十二字
靠加音義一帖
根本說一切有部尼陀那目得迦十卷
卑上和

已上三字五分律三十卷
自第一至三十七每字
十卷十卷加各音義一帖

下陸夫喝囉闍

已上六字四分律六十卷

自第一至六十每字
十卷加各音義一帖

外
加音義一帖

僧祇比丘戒本一卷

十誦比丘戒本一卷

十誦比丘尼戒本一卷

根本說一切有部戒經一卷

根本說一切有部苾芻尼戒經一卷

五分比丘戒本一卷

受
加音義一帖

五分比丘尼戒本一卷

四分比丘尼戒本一卷

四分僧戒本一卷

解脫戒本一卷

四分比丘尼戒本一卷

沙彌十戒法并威儀一卷

沙彌威儀一卷

沙彌尼離戒文一卷已上二經
複一卷

沙彌尼戒經一卷

舍利弗問經一卷已上二經
複一卷

第二十五櫃納十四字

傳
加音義一帖

根本說一切有部白一羯磨十卷自第一
至第十

訓
加音義一帖

大沙門白一羯磨法一卷

十誦羯磨比丘要用一卷

彌沙塞羯磨本一卷本日錄云
五分羯磨

優波離問經一卷

曇無德雜律羯磨一卷

四分雜羯磨一卷

四分比丘尼羯磨法一卷

入
加音義一帖

四分律刪補隨機羯磨二卷上下

四分僧羯磨三卷

四分尼羯磨三卷

奉
加音義一帖

大愛道比丘尼經二卷上下

迦葉禁戒經一卷

犯戒報應輕重經一卷

戒銷災經一卷已上三經
複一卷

優波塞五戒相經一卷

根本說一切有部毘奈耶頌三卷上下中

根本說一切有部毘奈耶雜事攝頌一卷

根本說一切有部毘奈耶陀那目得

迎攝頌一卷

五百輕重事經一卷

母儀

已上二字根本薩婆多部律攝十四卷

讀
加音義一帖

毘尼摩得勒伽十卷

姑
加音義一帖

鼻奈耶律十卷

伯
加音義一帖

善見律毘婆沙十卷自第一至十

叔
加音義一帖

善見律毘婆沙八卷自十一至十八

佛阿毘曇經二卷上下

猶
加音義一帖

毘尼母論八卷自第一至八

大比丘三千威儀經二卷上下

子
加音義一帖

薩婆多毘尼毘婆沙八卷自第一至八

續薩婆多毘尼毘婆沙一卷

律二十二明了論一卷

比兒

已上二字阿毘曇八健度論二十卷

自第一至二十每字
十卷加各音義一帖

第二十六櫃納十四字

孔
加音義一帖

阿毘曇八健度論十卷自二十一
至三十

懷兄

已上二字阿毘達磨發智論二十卷

自第一至二十每字
十卷加各音義一帖

弟
加音義一帖

阿毘達磨法蘊足論十二卷自第一
至二十

同
氣氣字不載本目錄

阿毘達磨集異門足論二十卷

自第一至二十七每字
十卷加各音義一帖

連
加音義一帖

阿毘達磨識身足論十卷自第一
至十

枝
加音義一帖

阿毘達磨識身足論六卷自十一
至十六

阿毘達磨界身足論三卷上中下

交
加音義一帖

阿毘達磨品類足論十卷自第一
至十

夜
加音義一帖

阿毘達磨品類足論八卷自十一
至十八

衆事分阿毘曇二卷

投
加音義一帖

衆事分阿毘曇論十卷自第十三至三十三

已上三字阿毘曇毘婆沙論三十卷

自第一至三十七每字十卷加各音義一帖

第二十七橫納十四字

已上五字阿毘曇毘婆沙論五十二卷

自三十一至八十二每字十卷但應字十二卷加各音義一帖

倒造次弗離節義廉退

已上九字阿毘達磨大毘婆沙論九十

自第一至九十九每字十卷但節字內五十六不見加各音義一帖

第二十八橫納十四字

順沛區虧性靜情逸心動神

已上十一字阿毘達磨大毘婆沙論百

自第九十一至二百每字十卷加各音義一帖

癡加音義一帖

阿毘達磨俱舍釋論十卷自第一至十

守加音義一帖

阿毘達磨俱舍釋論十二卷自十一至二十二

阿毘達磨俱舍本論頌一卷

真加音義一帖

阿毘達磨俱舍論十卷自第一至十

第二十九橫納十四字

志滿

已上二字阿毘達磨俱舍論二十卷

自十一至三十七每字十卷加各音義一帖

逐物羣移堅持雅操

已上八字順正理論八十卷

自第一至八十每字十卷加各音義一帖

好辭自康

已上四字顯宗論三十卷

自第一至四十每字十卷加各音義一帖

第三十橫納十四字

都加音義一帖

阿毘曇心論四卷自第一至四

法勝阿毘曇心論六卷

邑加音義一帖

雜阿毘曇心論七卷自第一至七

華加音義一帖

雜阿毘曇心論四卷自第八至十一

阿毘曇甘露味論二卷上下

隨相論二卷上下

夏加音義一帖

尊婆須蜜菩薩所集論七卷自第一至七

東加音義一帖

尊婆須蜜菩薩所集論三卷八九十

三法度論三卷上中下

入阿毘達磨論二卷上下

西二

已上二字成實論二十卷

自第一至二十每字十卷加各音義一帖

京加音義一帖

立世阿毘曇論十卷自第一至十

背加音義一帖

解脫道論十二卷自第一至十二

邸加音義一帖

舍利弗阿毘曇論十二卷自第一至十二

面加音義一帖

舍利弗阿毘曇論十卷自十三至二十

五事毘婆沙論二卷上下

洛加音義一帖

毘婆沙論十卷自第一至十

浮加音義一帖

轉婆沙論四卷自十一至十四

三彌底部論三卷

渭加音義一帖

分別功德論三卷上中下

四諦論四卷自第一至四

辟支佛因緣論一卷

十八部論一卷

部執異論一卷已上二經

異部宗輪論一卷

第三十一橫納十五字

據加音義一帖

佛所行讚經傳五卷

佛本行經七卷

涇加音義一帖

撰集百緣經十卷

官殿

已上二字出曜經二十卷

自第一至二十七每字十卷加各音義一帖

盤加音義一帖

賢愚經八帖自第一至八

壽加音義一帖

賢愚經五卷自第九至十三

道地經一卷本目錄此經樓字內

樓加音義一帖

修行道地經八卷

僧伽羅刹所集經五卷

觀加音義一帖

百喻經二卷上下

菩薩本緣經四卷

大乘修行菩薩行門諸經要集三卷

飛加音義一帖

付法藏因緣傳六卷

坐禪三昧經二卷上下

佛醫經一卷

惟日雜難經一卷已上二經
複一卷

佛般泥洹摩訶迦葉赴佛經一卷

菩薩呵色欲法一卷

四品學法經一卷

佛入涅槃密跡金剛力士哀戀經一卷

迦旃延說法沒盡偈經一卷

佛治身經一卷

治佛意經一卷已上七經
複一卷

驚加音義一帖

雜寶藏經八卷

那先比丘經三卷上中下

圖加音義一帖

五門禪要用經一卷

達摩多羅禪經二卷上下

禪法要解二卷上下

禪要呵欲經一卷

內身觀章句經一卷

法觀經一卷已上三經
複一卷

思惟要略法一卷

十二遊經一卷已上二經
複一卷

舊雜譬喻經二卷上下

寫加音義一帖

雜譬喻經一卷

雜譬喻經二卷上下

衆經雜譬喻經二卷上下

阿育王譬喻經一卷阿育王經第一
已上十一卷
複七帖

食加音義一帖

阿育王傳五卷

阿育王息壤目因緣經一卷

四阿含集抄解二卷上下

獸加音義一帖

法句經二卷上下

法句譬喻經四卷

迦葉結經一卷

撰集三藏及雜藏傳一卷已上三經
此經不載
本目六

三惠經一卷

阿毘曇五法行經一卷已上二經
複一卷

一百五十讚佛頌一卷

讚觀世音菩薩頌一卷

文殊師利發願經一卷

六菩薩名一卷

小道地經一卷

阿含口解十二因經一卷已上六經
複一卷

第三十二櫃納十四字

畫加音義一帖

無明羅刹集一卷

馬鳴菩薩傳一卷

龍樹菩薩傳一卷

提婆菩薩傳一卷已上三經
複一卷

婆藪槃豆法師傳一卷

龍樹菩薩爲禪陀迦王說法要偈一卷

已上二經
複一卷

勸發諸王要偈一卷

龍樹菩薩勸誡王頌一卷已上二經
複一卷

賓頭盧突羅闍爲優陀延王說法經一卷

諸賓頭盧經一卷

分別業報略經一卷已上三經
複一卷

迦丁比丘說當來變經一卷

大阿羅漢難提密多羅所說法住記一卷已上二經
複一卷

金七十論三卷上中下

勝宗十句義論一卷

彩加音義一帖

釋迦譜七卷自第一至七

仙加音義一帖

釋迦譜三卷自第八至十

釋迦氏略譜一卷上

釋迦方志二卷上下

靈丙舍傍書

已上五字經律異相五十卷

白第一至五十每半
十卷加各音義一帖

甲加音義一帖

陀羅尼雜集十卷自第一至十

慢加音義一帖

諸經要集七卷自第一至七

對加音義一帖

諸經要集六卷自第八至十三

檀加音義一帖

諸經要集七卷自第十四至二十

肆加音義一帖

出三藏記集九卷自第一至九
第十欠

蓮加音義一帖

出三藏記集五卷自十一至十五

衆經目錄七卷

第三十三櫃納十二字

設加音義一帖

開皇三寶錄十卷自第一至十

席加音義一帖

開皇三寶錄五卷自十一至十五

衆經目錄五卷自第一至

鼓加音義一帖

大唐內典錄十卷自第一至十

瑟加音義一帖

續大唐內典錄一卷

古今譯經圖記四卷自第一至四

續古今譯經圖記一卷

大周刊定衆經目錄五卷自第一至五

吹加音義一帖

大周刊定衆經目錄十卷自第六至十四

笙昇

已上二字開元釋教錄二十卷

自第一至二十每字

十卷加音義各一帖

階

一切經音義七卷自第一至七

納

一切經音義七卷自第八至十四

陛

一切經音義六卷自十五至二十

辨

一切經音義五卷自二十一至二十五

轉

華嚴經音義二卷

轉

大唐西域記八卷自第一至八

疑

第三十四櫃十四字

大唐西域記四卷自第九至十二

佛道論四卷自第一至四

續佛道論一卷

星加音義一帖

東夏三寶感應通錄三卷上中下

集沙門不拜俗六卷自第一至六

右加音義一帖

大慈恩寺三藏法師傳十卷自第一至十

過加音義一帖

西域求法傳二卷上下

法顯傳一卷

高僧傳六卷自第一至六

廣加音義一帖

高僧傳八卷自第七至十四

內加音義一帖

續高僧傳六卷自第一至六

左加音義一帖

續高僧傳八卷自第八至十五

達加音義一帖

續高僧傳八卷自十六至二十三

承加音義一帖

續高僧傳八卷自二十四至三十一

明加音義一帖

辨正論八卷自第一至八

既加音義一帖

破邪論一卷上下

甄正論三卷上中下

十門辨惑論二卷上下

集墳

已上二字弘明集十四卷

自第一至十四每字

七卷加音義各一帖

與加音義一帖此字

本目錄在下帖

廣弘明集十卷自第一至十

唐本一切經目錄下 福州本藏

文殿注進

合納櫃六合自第三十五至四十

第三十五櫃納十一字

亦聚

已上二字廣弘明集二十卷

自第十一至三十每

字十卷加音義一帖

集諸經禮懺儀二卷上下

大唐南海寄歸內法傳四卷

比丘尼傳四卷

說罪要行法一卷

受用三水要法一卷

護命放生軌儀一卷已上三經

英無音義

開元釋教錄四卷自第一至四

杜藏續錄書

已上七字法苑珠林七十卷

自第一至七十每

字十卷各無音義

第三十六櫃納十八字

經府羅

已上三字法苑珠林三十卷

自七十一至一百每

字十卷各無音義

轉加音義一帖

寶王經四卷

大乘無量壽經一卷

持世陀羅尼經一卷

無能勝經一卷

最勝佛頂陀羅尼經一卷

聖佛母小字般若經一卷
七佛讚頌他一卷
相 加音義一帖

寶光明經五卷
大力明王經二卷復一卷
大千國土經三卷上中下
甘露鼓經一卷
文殊師利問經一卷已上二經
路 加音義一帖

分別善惡報應經二卷上下
觀衆如來心經二卷上下
日子王所問經一卷
金龍童子經一卷
較量壽命經一卷
獲免惡道經一卷
讚法界頌一卷已上二經
虛空藏菩薩陀羅尼一卷
大護明陀羅尼經一卷
難摩陀羅尼經一卷
諸行有爲經一卷已上二經
狹 加音義一帖

息除中天經一卷
秘密心陀羅尼經一卷已上二經
消障難隨求經一卷
燈明如來陀羅尼經一卷已上二經
念處經八卷自第一至八
挽 加音義一帖

勝軍化世百喻伽陀經一卷
六道伽陀經一卷已上二經
法集要頌四卷自第一至四
菩提行經四卷自第一至四

讚揚聖德經一卷
聖觀自在菩薩一百八名經一卷已上二經
卷一

卿 加音義一帖

大迦葉問經五卷自第一至五
十二緣生祥瑞經二卷上下
俱胝菩薩一百八名經一卷復詳編
沙彌儀則一卷
聖持世陀羅尼經一卷已上二經
法集名數經一卷
聖多羅菩薩一百八名陀羅尼經一卷
已上二經

目連所問經一卷
外道問大乘無我經一卷已上二經
戶 加音義一帖

儀軌經十卷見在九卷第十卷一卷
大明陀羅尼經一卷
無能勝大明心陀羅尼經一卷已上二經
封 加音義一帖

儀軌經十卷見在九卷第十卷一卷
苾芻五法經一卷
苾芻迦尸迦十法經一卷
諸佛心印陀羅尼經一卷
金剛針論一卷已上四經
八 加音義一帖

妙臂菩薩經四卷自第一至四
如來安像儀軌經一卷
寶月童子問法身經一卷
佛說蓮華眼陀羅尼經一卷
觀想佛母般若經一卷
如意摩尼陀羅尼經一卷已上四經

佛爲龍王所說經一卷

天子因地經一卷

寶生陀羅尼經一卷

十號經一卷已上三經

滅一切陀羅尼經一卷

縣 加音義一帖

普賢菩薩經一卷

妙高山樓閣陀羅尼經一卷已上二經

曼拏羅五卷見在四卷第二三卷一卷

大摩里支經七卷見在四卷第四五卷一卷

家 加音義一帖

寶藏神儀軌經二卷上下

聖寶藏儀軌經二卷上下

尊勝明王經一卷

智光滅業障陀羅尼經一卷

如意寶總持經一卷已上三經

普賢曼拏羅經一卷

大總持王經一卷

最上意陀羅尼經一卷已上二經

聖莊嚴經二卷上下

六字大明王經一卷

千轉大明陀羅尼經一卷

花積樓閣陀羅尼經一卷已上三經

勝幡環珞經一卷

賢聖集伽他一百頌一卷已上二經

持明藏經一卷

金剛火陀羅尼經一卷已上二經

給 加音義一帖

摩訶帝經十三卷見在十卷第四五卷一卷

千 加音義一帖

長者施報經一卷

毘波尸佛經二卷上下一卷

七佛經一卷

大三摩惹經一卷

月光菩薩經一卷已上二經

毘沙門天王經一卷

聖觀自在菩薩梵讚一卷

佛一百八名讚一卷

布施經一卷

聖曜母陀羅尼經一卷已上四經

文殊梵讚一卷

解憂經一卷已上二經

雙稚梵讚一卷

兵加音義一帖

大乘莊嚴經三卷上中下

四無所畏一卷

一百八名讚一卷

增慧陀羅尼經一卷

大明陀羅尼經一卷

大乘戒經一卷已上五經

大乘舍黎婆擔摩經一卷

聖多羅尼菩薩梵讚一卷

帝釋般若經一卷

佛說諸佛經一卷已上二經

聖最勝陀羅尼經一卷

五十頌聖般若波羅蜜經一卷已上二經

遍照般若經一卷

高加音義一帖

大教寶王經二卷上下

佛說大教王經三卷上中下

除捺野經一卷

最勝總持經一卷

菩提心觀經一卷已上三經

佛母寶德藏經三卷見在二卷

成就儀軌經三卷

第三十七續納十四牛

冠加音義一帖

成就儀軌四卷自第一至四

大明觀想儀軌經一卷

根本大教王經三卷上中下

大乘法螺經一卷

八大菩薩經一卷

金剛香陀羅尼經一卷已上三經

尊者所問經四卷見在三卷

陪加音義一帖

大明儀軌經四卷自第一至四

淨諸惡趣經二卷上下

觀想成就儀軌經一卷

救療小兒疾病經一卷

菩薩念誦儀軌經一卷

八大曼摩羅經一卷

金剛手菩薩一百八名梵讚一卷

較量一切佛利功德經一卷

迦葉仙人說醫女人經一卷已上四經

聖加音義一帖

瑜伽大教王經五卷自第一至五

大愛陀羅尼經一卷

阿羅漢具德經一卷已上二經

寶授菩薩菩提行經一卷

靈塔名號經一卷

八大靈塔梵讚一卷

三身梵讚一卷

佛說尊那經一卷已上四經

佛說俱積羅經一卷

消除一切災障寶髻陀羅尼經一卷

妙色陀羅尼經一卷

梅檀香身陀羅尼經一卷

鉢蘭那陀羅尼經一卷

宿命智陀羅尼經一卷

慈氏菩薩誓願陀羅尼經一卷

滅除五逆罪大陀羅尼經一卷

無量功德陀羅尼經一卷

十八臂陀羅尼經一卷

洛叉陀羅尼經一卷

辟除諸惡陀羅尼經一卷已上十二經

佛三身讚一卷

吉祥伽陀一卷

妙吉祥菩薩陀羅尼經一卷

大智陀羅尼一卷

宿命智陀羅尼一卷

慈氏菩薩陀羅尼一卷

虛空菩薩陀羅尼一卷已上七經

經加音義一帖

大正句王經二卷上下

人仙經一卷

頻婆娑羅王經一卷

舊城喻經一卷已上二經

如來名號經一卷

息除賊難陀羅尼經一卷

法身經一卷已上三經

善樂長者經一卷

聖多羅菩薩經一卷已上二經

信解智力經一卷

信佛功德經一卷

延壽沙門陀羅尼經一卷
大吉祥陀羅尼經一卷

寶賢陀羅尼經一卷

祕密八名陀羅尼經一卷

觀自在菩薩母陀羅尼經一卷

戒香經一卷

金剛大教王經七卷 自第一至七

那摩天經三卷 上中下

決定義經一卷 複一卷

護國經一卷 已上二經 複一卷

佛說解夏經一卷 複一卷

帝釋所問經一卷 已上二經 複一卷

振曜世 已上三字景德傳燈錄三十卷

祿修軍馬肥 已上六字宗鏡錄六十卷

第三十八經納十字

經策功茂 已上四字宗鏡錄四十卷

實勒碑 已上三字天聖廣燈錄三十二卷

刻銘碑 已上三字續燈錄三十三卷

大藏經目指要八卷 自第一至八

無音義

自第一至三十加目

六三卷各無音義

自第一至三十加目

自第一至三十加目

自第一至三十加目

自第一至三十加目

第三十九經納十六字 各無音義

伊 御製緣識五卷 自一至五

御製遺誦十一卷 複五卷四卷各複

本目錄云御製遺誦十六卷

祕藏詮十卷 自第一至十

御製佛賦十一賦歌同卷

本目錄云御製佛賦十一卷

佐 御製祕藏詮十卷 自十一至二十

未曾有經六卷 自第一至六

佛說大生義經一卷

分別布施經一卷

分別緣生經一卷

法印經一卷 已上三經 複一卷

宅曲阜

已上三字出生三法藏經二十五卷

宅九卷自第一至九 由八卷自第十至十七 阜八卷自十八至二十五

善巧方便經四卷 自第一至四

神通境界經三卷 上中下

破諸魔經二卷 上下

聖佛母教若經一卷

長者女得度經三卷 上中下

大集法門經二卷 上下

集諸義論二卷 上下

淨意所問經一卷

大乘破有論一卷 已上二經 複一卷

菩提心離相論一卷

大教王經六卷 自第一至六

集大乘相論一卷 上下

佛母般若波羅蜜多大明觀想儀軌一卷 已上二經 複一卷

童子因緣經四卷 自第一至四

寶帶陀羅尼經一卷

金身陀羅尼經一卷 已上二經 複一卷

六十頌如理論一卷

金剛場教中一分一卷 已上二經 複一卷

佛吉祥德讚三卷 上中下

初分說經二卷 上下

息諍因緣經一卷

佛說無畏授經三卷 上中下

佛說月喻經一卷

佛說寶喻經一卷

大乘二十頌論一卷 已上四經 複一卷

祕密相經三卷 上中下 複一卷

集要義論四卷 自一至四

太子因緣經三卷 一二三 複一卷

佛說梵志經一卷 本目六二卷

佛母圓集要義論一卷

灌頂王喻經一卷

廣大發願頌一卷 已上四經 複一卷

佛說緣起經三卷 上中下 複一卷

匡合濟

已上三字大教王經三十卷 自第一至三十 十每字十卷

第四十櫃 十五字
各無音義

心地觀經八卷 自第一至八

扶

寶要義論十卷 自第一至十

傾

除蓋障經十卷 自第一至十

緯

除蓋障經十卷 自十一至二十
復五卷各二卷

佛冠經二卷 復一卷

身毛喜堅經三卷 上中下

佛母九頌義論二卷 上下

八種長養功德經一卷 已上二經
復一卷

通

大力魔明王經三卷 上中下

不動使者秘密法一卷

瑜伽三摩地法一卷

穢跡金剛禁百變法一卷

千手千眼大悲心陀羅尼呪本一卷

普遍智藏般若波羅蜜多心經一卷

衛靈要門一卷

千手千眼根本真言釋一卷 已上五經
復一卷

大教王經三卷 上中下

最勝心明王經一卷

漢

一字佛頂經三卷 上中下

阿喇多羅阿嚧力經一卷

瑜伽念珠經一卷

佛說大方廣曼殊室利經觀自在菩薩

授記品第一

大樂金剛不空眞實三摩耶般若波羅

蜜多理趣經一卷 已上三經
復一卷

念誦儀軌經三卷 上中下
復一卷

百千頌大乘經一卷

無垢大乘經一卷

普賢行願讚一卷

文殊法一品 已上四經
復一卷

惠

頂輪王經五卷 自第一至五

不動使者念誦法一卷

出生無邊門陀羅尼經一卷

寶篋印陀羅尼一卷

天女十二名號經一卷

金剛壽命陀羅尼經一卷 已上四經
復一卷

瑜伽經指歸一卷

祕密陀羅尼經三卷 上中下

大雲輪請雨經二卷 上下

大孔雀明王經三卷 上中下

慈氏菩薩所說經一卷

佛說童女經一卷

兩寶陀羅尼經一卷 已上二經
復一卷

菩提場莊嚴經一卷

葉衣菩薩經一卷

毘沙門天王經一卷

訶利帝母眞言經一卷 已上三經
復一卷

佛名禮懺文一卷

觀自在菩薩說普陀羅尼經一卷

救焰口餓鬼陀羅尼經一卷

八大菩薩曼荼羅經一卷

能淨疾病陀羅尼經一卷

悅

武

除一切疾病陀羅尼經一卷 已上六經
復一卷

千手千眼儀軌經一卷

金剛頂念誦儀軌一卷

如來念誦法一卷

佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌一卷 已上
二經

卷一

普賢念誦儀軌一卷

文殊問經字母品第十四 已上二經
復一卷

金剛王念誦儀軌一卷

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法經
一卷 已上二經
復一卷

如來供養儀軌一卷

瑜伽念誦儀軌一卷

三昧耶經理趣釋二卷 上下

七俱胝佛母所說經一卷

瑜伽護摩儀軌一卷

大乘緣生論一卷

四十二字門法一卷

般若義述一卷

諸部要目一卷

三十七尊禮一卷

菩提心戒儀一卷

讚佛法身禮序一卷 已上六經
復一卷

會正法經五卷 自一至五

帝釋儀軌一卷

聖觀自在功德讚一卷

了義般若經一卷 已上三經
復一卷

勝軍王所問經一卷

輪王七寶經一卷

丁

俊

園王樹經一卷已上三經
複一卷

佛說三摩地分二卷上下
複一卷

大教王經七卷 自第一至七
決定名義論一卷
未曾有善巧方便品經一卷

已上二經
複一卷

父

菩提心論四卷複二卷

印法門經三卷複二卷
中下一卷

大教王儀軌一卷 上下複之

頂輪王儀軌一卷

瑜伽蓮華部念誦法一卷

已上二經
複一卷

甘露軍吒利成就儀軌一卷

瑜伽念誦法一卷

聖觀自在菩薩心真言瑜伽觀行軌儀

一卷
已上二經
複一卷

佛說蟻喻經一卷

如意輪念誦儀軌一卷

金剛壽命陀羅尼念誦法一卷

已上三經
複一卷

頂輪王瑜伽經一卷

大虛空藏菩薩念誦法一卷

仁王般若念誦法一卷

已上三經
複一卷

密

淨印法門經十八卷複九卷
各二卷

不空王陀羅尼經一卷

勿

三昧大教王經四卷 自第一至四

中觀釋論九卷複五卷
第九複加下經

施一切無畏陀羅尼經一卷

圓義陀羅尼經一卷

已上二經并中觀釋
論第九卷複一卷

婆羅門緣起經二卷上下
複一卷

忠 因明正理門論本一卷

因明入正理論二卷同卷

顯議論一卷從無相論出

轉議論一卷

楞伽經唯識論一卷

大乘唯識論二卷同卷

唯識二十論

成唯識寶生論五卷四五合本

唯識三十本頌一卷附卷寶生

則成唯識論十卷第九口少破

大丈夫論二卷全開

大乘起信論一卷大朽不能開外別

寶行王正論一卷別宋本

大乘五蘊論一卷地婆訶羅譯

大乘掌珍論二卷上卷全開

入大乘論二卷下卷全開福州切紙少有此

又盡面付有破紙三張又五

命三無性論二卷

大乘起信論二卷

發菩提心論二卷

觀所緣論一卷

如實論一卷

方便心論一卷

觀所緣論一卷

無想思慮論一卷已上八論十

迴諍論一卷

百字論一卷

宣輪盧迦論一卷

六門教授習定論一卷

手杖論一卷

觀總相論頌一卷

取因假設論一卷

掌中論一卷

止觀問論頌一卷

大乘法界無差別論一卷

大乘法界無差別論一卷疏釋

緣生論一卷

提婆菩薩涅槃論一卷

解捲論一卷

大乘百法明門論一卷

提婆菩薩破外通四宗論一卷

十二因緣論一卷已上十七論全開

深長阿含經二十二卷全開

薄風中阿含經第一至第二十全開

興溫清似

中阿含第二十一至第六十

蘭斯華

增一阿含經一至三十本第二十卷破損

如同經三十一至四十

內三十二卷別宋本有之

松同經四十一至五十全開

之雜阿含經一至十

內三十四卷全開

盛同經十一至二十全開

川同經二十一至三十

內二十二卷全開

薩同經三十一至四十

內三十一卷全開

不同經四十一至五十

內九卷全開

惠淵別譯雜阿含經二十卷

內第九卷不補所用第十以

還佛般泥洹經上二卷

方等泥洹經下二卷

大般涅槃經三卷

人本欲生經一卷

尸迦羅越六方禮經一卷

梵志阿毘經一卷

梵網六十二見經一卷

寂志果經一卷

取起世經十卷

映起世因本經十卷

容樓炭經六卷

長阿含十報法經二卷上下

中本起經二卷上下

止七知經三卷同卷

鹹水喻經

一切流攝守因經

阿那律八念經三卷同卷

離睡經

是法非法經

求欲經三卷同卷

受戒經

梵志計水降經

苦陰經三卷同卷

釋摩男本經

苦陰因事經

樂想經三卷同卷

漏分布經

阿耨跋經

四諦經三卷同卷

恒水經

本相倚致經

緣本教經三經同卷

頂生王故事經

文陀竭王經

閻羅王五天使者經三經同卷

鐵城泥犁經

古來世時經

諸法本經三經同卷

瞿曇彌記果經

瞿曇比丘經

伏姪經三經同卷

魔嬈亂經

弊魔試目連經

若願吒和羅經四經同卷

善生子經

數經

梵志頌波羅延問種尊經

尊上經五經同卷

鷄鵲經

兜調經

意經

應法經

三歸五戒慈心厭離功德經四經同卷

須達經

黃竹園老婆羅門說學經

梵魔喻經

泥犁經三經同卷

優婆夷墮舍迦經

佛說齋經

廣義法門經三經同卷
此經出中阿含一品

戒德香經

四人出現世間經

波斯匿王太后崩廢土盆身經二卷

須摩提女經

婆羅門遊死經五經同卷

食施獲五福報經

頻婆娑羅王詣佛供養經

長者子六過出家經

鴛鴦經

神摩廟經六經同卷
此一經六經全闕

婆羅門子命終愛念不離經

十支居士八城人經

邪見經

箭喻經

普法義經已上六經全闕

思鴛鴦經四經同卷

力士移山經

四未曾有經

舍利弗目犍連遊四衢經

七佛父母姓字經五經同卷

放牛經

緣起經

十一相思念如來經

四泥犁經

阿那耶耶化七子經三經同卷

大愛通般涅槃經

佛母般泥洹經

舍衛國王夢見十事經四經同卷

國王不棄先尼十夢經

阿難同學經

五蘊皆空經

七處三觀經上二卷三經同卷

聖法印經

維阿舍經一卷

水沫所飄經

不自守意經

滿願子經

轉法輪經

三轉法輪經

八正道經

難提釋經四經同卷

馬有三相經

馬有八熊譬人經

相應相可經

治禪病祕要經上二卷

書摩鄧女經

摩登女解形中六事經二經同卷

摩登伽經卷上三卷中三卷下三卷

舍頭諫經

鬼問目連經

雜藏經

餓鬼報應經三經同卷

阿難問事佛吉凶經

慢法經

阿難分別經

五母子經四經同卷

沙彌羅經

玉耶經

玉耶女經

阿速達經四經同卷

修行本起經上二卷下二卷

太子瑞應本起經二卷

過去現在因果經四卷

法海經

海八德經

四十二章程右三本同卷
佛說奈女耆城因緣經

佛說報應教化地獄經

龍王兄弟經三本同卷

長者晉悅經

佛說奈女耆婆經

安七女經一卷

佛沙王五願經一卷

八師經一卷

琉璃王經一卷

所欲致患經一卷

堅意經一卷

三摩竭經一卷

阿闍世王問五逆經一卷

貧窮老公經一卷

得道梯橙經一卷

越難經一卷

進學經一卷

淨飯王涅槃經一卷

五苦章句經一卷

禪祕要法經三卷右十七卷全關

定生經五卷

義足經二卷右七卷全關

篇初正法念處經第一至二十全關

誠同經二十至三十

內宋本二十一卷六卷現存別本補之除六卷全關

蓋慎終宣宋本二十一卷六卷現存別本補之除六卷全關

同經三十一至七十卷

令藥業所基籍

佛本行集經六十卷

內令函十卷全關

藥別宋本同第二全關十卷有二十六卷全關

業別宋本同第二全關十卷有二十六卷全關

所基籍三函全具不關

甚本事經七卷但六七現存餘五卷關無

佛說興起行經二卷下卷少有

佛說業報差別經此二函別宋本

無大安般守意經二卷

陰持入經二卷

處處經一卷

罵意經一卷

分別善惡所起經一卷

出家功德因緣經一卷

十八泥犁經一卷

阿含正行經一卷

禪行法想經一卷

長者子懷惱三處經一卷

須摩提長者經一卷

阿難四事經一卷

獼猴經一卷

黑子梵志經一卷

四願經一卷

末生冤經一卷

阿鳩留經一卷

八關齋經一卷

分別經一卷

法受摩經一卷

毘陀羅國王經一卷

孝子經一卷已上二十四卷全關

竟五百弟子自說本起經一卷

燈指因緣經一卷

四自侵經一卷

大迦葉本經一卷不審

自受經一卷

忠心經一卷

呵鵬阿那鎗經一卷

見正經一卷

阿難七夢經一卷

婦人遇辜經一卷

罪福報應經一卷

迦葉度貧母經一卷

十二品生死經一卷

五恐怖世經一卷

弟子死復生經一卷

佛大僧大經一卷

耶祇經一卷

摩達國王經一卷

旃陀越國王經一卷

五無反復經一卷

末羅王經一卷

佛爲年少比丘說正事經一卷

羅云忍辱經一卷

沙曷比丘功德經一卷

憍意耕者經一卷

大魚事經一卷

辨意長者子經一卷

無垢優婆夷問經一卷

四天王經一卷

時非時經一卷已上三十卷全關

因緣僧護經一卷

盧至長者因緣經一卷

出家功德經一卷

無上處經一卷
木柁子經一卷
五王經一卷
護淨經一卷
八無暇有暇經一卷
療痔病經一卷
略教誡經一卷
臂喻經一卷
長爪梵志請問經一卷
無常經一卷
佛說受新歲經一卷
新歲經一卷
比丘聽施經一卷
身觀經一卷
鬼子母經一卷
菩薩王經一卷
佛滅度後葬送經一卷
梵摩難國王經一卷
栴檀樹經一卷
天請問經一卷
九橫經一卷
父母恩難報經一卷
孫多耶致經一卷
群牛譬經一卷
比丘避女惡名欲自殺經一卷
禪行三十七品經一卷
賢者五福德經一卷已上三十卷全圖
優登仕錄
摩訶僧祇律四十卷內第十九及二十卷全圖
職從政存以廿
十誦律六十一卷

內第二、三、九、十、及從一而第三十七卷全圖
又第七卷在第三十一、三十四、六十七、五十五
少現在六本第四十三
大具略具本四十卷
業去而蓋錄
根本說一切有部毘奈耶五十卷
樂殊
根本說一切有部毘奈耶毘奈耶二十
貴賤轉別
說一切有部毘奈耶雜事四十卷
內第二十卷和第三十八卷第一、二十九、大書
具本三十九卷蓋初本七卷
拿根本說一切有部尼陀那目得迦一十
卷全圖
卑上和
彌沙塞部五分律三十卷
內第一、四九之三本、別宋本補之第二、三、五、七
八、十、至第二十之十七卷全圖十三卷具存
下陸夫唱婦隨
四分律六十卷
內第四十七初、四十一、五九之
三卷全圖五十六卷具存
外婆羅提木叉僧祇戒本一卷
比丘尼僧祇律婆羅提木叉戒經一卷
十誦律比丘尼戒本一卷
十誦律比丘尼戒本一卷
根本說一切有部戒經一卷
根本說一切有部毘奈耶戒經一卷
受五分比丘尼戒本一卷
四分戒本一卷僧祇律集出
四分戒本一卷僧祇律集出
解脫戒本經一卷
四分比丘尼戒本一卷
沙彌十戒法并威儀一卷
沙彌威儀一卷

沙彌尼離戒文一卷二卷
沙彌尼戒經一卷
舍利弗問經二卷
傳根本說一切有部白一羯磨十卷
大沙門白一羯磨法一卷
十誦羯磨比丘要用一卷
彌沙塞羯磨本一卷
優波離問經
曇無德律部雜羯磨四分一卷
羯磨一卷出曇無德律
四分比丘尼羯磨法一卷已上七
入曇無德部四分律刪補隨機羯磨二
四分僧羯磨三卷
尼羯磨三卷
根本說一切有部毘奈耶頌三卷
大愛道比丘尼經二卷
根本說一切有部毘奈耶尼陀那攝頌
一卷
根本說一切有部略毘奈耶雜事攝頌
一卷
目連問戒律中五百輕重事一卷
優婆塞五戒相經一卷
迦葉禁戒五戒經一卷
犯戒罪報輕重經一卷
戒消災經一卷已上十
母、備根本薩婆多部律攝十四卷
內第十二卷在第三、四、七、十、
諸薩婆多部毘尼摩勒伽十卷
姑真奈耶內四卷十卷
伯善見律毘婆沙十八卷
內從十一

叔同 從十一至十八

佛阿毘曇經二卷

猶毘尼母論八卷

內 三卷全關

大比丘三千威儀二卷

子薩婆多毘尼婆沙經九卷

律二十二明了論

比兒孔

阿毘曇八健度論三十卷

懷兄 此二兩別本補之但第六十卷此二兩別本補之但第六十卷

阿毘達磨發智論二十卷

內 十四卷全關

第法蘊足論十二卷

內 第十四卷全關

同氣集異門足論二十卷

內 第二卷全關

連識身足論十六卷

內 第三卷全關

枝同論六卷

內 第十五卷全關

界身足論三卷

內 中卷不足

交品類足論十卷

友同八卷

衆事分阿毘曇論二卷

投同論十卷

分阿毘曇毘婆沙第一至第十

內 第一卷全關

切同論第十一至第二十

內 第十三卷全關

內 第十六卷全關

廣同論第二十一至第三十

內 第十四卷全關

箴同論第三十一至第四十

內 第三卷全關

規同論第四十一至第五十

內 第四卷全關

仁同論第五十一至第六十

內 第五卷全關

慈同論第六十一至第七十

內 第六卷全關

隱同論第七十一至第八十

內 第七卷全關

側阿毘達磨大毘婆沙論第一至第十

內 第八卷全關

造同論第十一至第二十

內 第九卷全關

次同論第二十一至第三十

內 第十卷全關

弗離同論第三十一至第四十

內 第十一卷全關

義同論第四十一至第五十

內 第十二卷全關

廢還顯沛顯性靜情通心動

同論第七十一至第一百九十

內 第十三卷全關

神同論第一百九十一至第二百

內 第十四卷全關

瘦阿毘達磨俱舍論第一至第十

內 第十五卷全關

守同論第十一至第二十二

內 第十六卷全關

真阿毘達磨俱舍論第一至第十

內 第十七卷全關

志滿同論第十一至第三十

內 第十八卷全關

逐物意

阿毘達磨順正理論第一至第三十

內 第十九卷全關

移同論第三十一至第四十

內 第二十卷全關

堅持雅

同論第四十一至第七十

內 第二十一卷全關

操同論第七十一至第八十

內 第二十二卷全關

好辭阿毘達磨顯宗論第一至第二十

內 第二十三卷全關

自察同論第二十一至第四十

內 第二十四卷全關

都阿毘曇心論四卷

法勝阿毘曇心論六卷

邑維阿毘曇心論七卷

警同論四卷

阿毘曇甘露味論二卷

隨相論二卷

夏尊婆須蜜菩薩所集論七卷

東同論三卷

三法度論三卷

入阿毘達磨論二卷

西二成實論二十卷

京立世阿毘曇論十卷

背解脫道論一十二卷

邱舍利弗阿毘曇論十二卷

面同論八卷

內 第二十五卷全關

五事毘婆沙論上下

洛粹婆沙論十卷

內 第六第七少破第八第九第十
三卷全關百餘五卷具在

淨 同論四卷 卷別宋本

三彌底部論三卷
內 已上三卷紙一紙現有

分別功德論三卷
四諦論四卷 外同論別宋本第一卷
碎支佛因緣論一卷 重本始二紙破失

十八部論一卷
部異執論一卷 音釋作部執異論
異部宗輪論一卷 已上二論其一卷

據 佛所行讚經五卷

佛本行經七卷

淫機集百緣經十卷
內 第九卷
第十卷破

官 出曜經第一至第十卷
殿 同經第十一至第二十卷 大尾
賢 同經五卷 三卷十 三卷三十卷作

道地經一卷

樓 修行道地經八卷

觀 大乘修苦薩行門諸經要集三卷

百喻經二卷

菩薩本緣經四卷
飛 此一面全關
以別宋本補向大損失

付法藏因緣經六卷
內 五卷全關
第五大卷損

坐禪三昧法門經二卷
內 第一卷
大畫損

佛說佛醫經鈔
惟日雜難經 已上二經同
卷大畫損

佛使比丘迦旃延說法沒盡偈一卷

迦葉赴佛涅槃經一卷

四品學法經一卷
菩薩阿色欲法經一卷 已上三經
佛入涅槃力士哀戀經 全關失

佛治身經

佛治意經 已上四經同卷
雜寶藏經十卷 此一本破失半在
內 第二具本現有第四第五第六第七
那先比丘經二卷 別宋本

內 上卷破本畫損少
分殘有下卷全失
圖 達磨多羅禪經二卷 此一面
五門禪經要用法一卷 別宋本

內 身觀章句經

法觀經

禪要呵欲經 三卷同卷
右四卷大畫損
舊雜譬喻經二卷 唐僧會譯
二卷共大畫損

禪法要解二卷

雜譬喻經一卷 後漢月支
十二遊經一卷 實通譯

思惟略要法一卷 已上五
卷全關
寫 雜譬喻經二卷 失

衆經撰雜譬喻二卷

阿育王譬喻經

阿育王經第一二卷
同經第二至第十
內 二卷合卷四五
合卷六七合卷

阿育王傳五卷 高目
阿育王息壤目因緣經一卷

四阿含纂抄解上下
獸法句譬喻經四卷

法句經二卷
一百五十讚佛頌 已上六
經同卷

讚觀世音菩薩頌

文殊師利發願經

六菩薩名亦常誦持

小道地經

迦葉結經 二卷
撰集三藏及雜藏傳

三慧經

阿毘曇五法行經

馬鳴菩薩傳 三卷
同卷

龍樹菩薩傳

提婆菩薩傳

婆藪槃豆傳 二卷同卷

龍樹菩薩爲禪陀迦王說法要偈

勸發諸王要偈 二卷
同卷

龍樹菩薩勸戒王頌

寶頭盧突羅闍爲優陀延王說法緣經

請寶頭盧經
大勇菩薩分別業報略經
迦丁比丘說當來變經 二卷
同卷

大阿羅漢難提蜜多羅所說法住記

金七十論三卷

勝宗十句義論一卷

影 釋迦諸七卷 全關

仙 同八至十三卷具在

釋迦氏譜一卷

釋迦方誌二卷

經律異相一至十 外第四第六二
卷別宋本重本

丙、同十一至二十十四全闕十六破損本少有餘具存
舍同二十一至三十

傍同三十一至四十
內四十八九六五卷具存

啓同四十一至五十
內四十二四十三具存四十四全朽餘七卷損

申、陀羅尼雜集十卷第十六卷損失

慢對、諸經要集二十卷全闕
律、出三藏記十五卷卷兩十卷全闕

衆經目錄七卷附諸經
設、席開皇三寶錄十五卷或云歷代內第八卷全闕

隋衆經目錄五卷一五全闕
鼓、大唐內典錄十卷

瑟、續大唐內典錄一卷
古今譯經圖記四卷第四破本

續古今譯經圖記一卷
大周刊定衆經目錄四卷第二全闕

吹同錄十卷
笙、開元釋教錄十卷

內一三四五八之六卷好本但別宋本補之一二三四五六之六卷破本但少有又外一

昇、同錄十卷第十一卷別宋本
階、納陛第十一卷別宋本

一切經音義二十五卷
內八十一二十三十五十六二十五全闕第十

新華嚴音義二卷
轉、大唐西域記八卷四七五損一六八具在餘三卷全闕

疑、同記四卷全闕

集古今佛道論衡實錄四卷第三全闕
續集古今佛道論衡實錄一卷第三全闕
星、三寶感通錄三卷上中全闕

集沙門不應拜俗等事六卷
內一五破本有第六卷全闕

右、大唐慈恩寺三藏法師傳十卷
內第四大廣燭一三三具存餘六卷全闕

過、大唐西域求法高僧傳二卷全闕
法顯傳一卷全闕

梁高僧傳六卷第三破紙一皆一五全闕餘三卷具存
廣同傳八卷九十二少破自餘三卷具存

已上從轉字至廣字六函別宋本補之

內左還承
續高僧傳三十一卷大極上本也全闕

明、辨正論八卷
既、破邪論二卷

甄正論三卷
十門辨惑論二卷高目三卷

集、續弘明集十四卷
典、亦聚

廣弘明集三十卷
群、南海寄歸內法傳四卷

說、罪要行法三卷
受、用三水要行法

護、命放生軌儀法
比丘尼傳四卷

集、諸經禮懺儀二卷
英、開元釋教略錄四卷

杜、藥錄
法苑珠林一至四十

漆、同四十一至五十內四十八全失
書、鑒經

同五十一至八十
已上從內函至經函二十一函、福州好善本也

府、同八十一至九十此下二函別內八十六破紙少有八十四五八內九十九大朽虫損餘四卷全闕

羅、同九十一至一百尾大內九十一三四六七八大虫損餘四卷全闕

將、大乘莊嚴寶王經四卷
大乘無量壽光明王如來陀羅尼一卷

聖、佛母小字般若波羅蜜多經一卷
最勝佛頂陀羅尼經一卷

七、佛讚頌伽他一卷
無能勝幡王如來莊嚴陀羅尼一卷

大乘吉祥持世陀羅尼經一卷
已上一函十卷全闕

相、大方廣總持寶光明經五卷
如來法眼遍照大力明王經二卷合本

佛、說守護大千國土經三卷
佛、說樓閣正法甘露鼓經二卷

佛、說大乘善見變化文殊師利問法經
路、分別善惡報應經二卷

佛、說大乘日天子王所問經一卷
佛、說大護明大陀羅尼經

金、璽童子經一卷全闕
大、塞林聖難摩訶陀羅尼經一卷全闕

佛、說較量壽命經一卷
聖、虛空藏菩薩陀羅尼經一卷

佛、頂放無垢光明入普門觀察一切如來心陀羅尼經二卷合植

嗟轉囊法天子受三歸依獲免惡道經

二卷

讀法界頌已上二卷
別宋本

歎息除中天陀羅尼經二卷
同經

一切如來正法祕密寶印心陀羅尼經
一卷

消除障礙隨求陀羅尼經一卷二卷
同經

聖最上燈明如來陀羅尼經

妙法聖念處經八卷

捷勝軍化世百喻伽陀經二卷
同經

六道伽陀經

法集要頌經四卷

菩提行經四卷

讚揚聖德多羅菩薩一百八名經二卷
同經

聖觀自在菩薩一百八名經

佛說大迦葉問大寶積正法經五卷四第
同全

自此至封面三函別宋本

法集名數一卷

十二緣生祥瑞經二卷

毘俱胝菩薩一百八名經附十二緣
生下卷

佛說沙彌十戒儀則經二卷
同經

聖持世陀羅尼經

無能勝大明陀羅尼經二卷
同經

無能勝大明心陀羅尼經

大方廣菩薩藏文殊師利根本儀軌經

十卷內三卷
但九卷合本

封、同經十卷內五卷
但六卷合本

無能勝大明王陀羅尼經一卷

諸行有爲經一卷

消除一切閃電障難隨求如意陀羅尼

經一卷

大威德金輪佛頂熾盛光如意消除一

切災難陀羅尼經一卷已上四
卷全同

八、妙臂菩薩所問經四卷

外道問聖大乘法無我義經一卷

苾芻迦尸迦十法經一卷

聖多羅菩薩一百八名陀羅尼經一卷

金剛針論一卷

十號經一卷

目連所問經一卷

寶陀羅尼一卷

諸佛心印陀羅尼經一卷

蓮花眼陀羅尼經一卷

苾芻五法經一卷

觀想佛母般若波羅蜜多菩薩經一卷

佛爲娑伽羅龍王所說大乘經一卷

大金剛光陀羅尼經一卷

寶月童子問法經一卷

一切如來安像三昧儀軌經一卷

大自在天子因地經一卷

廣大蓮花莊嚴曼荼羅滅一切罪陀羅

尼經一卷

如意摩尼陀羅尼經一卷已上十九
卷全同

縣一切如來大祕密王未曾有最上微妙

大曼荼羅經五卷

佛說大摩里支菩薩經七卷四卷合本
六卷合本

佛說普賢菩薩陀羅尼經二卷
同經

大金剛妙高山樓閣陀羅尼

佛說聖寶藏神儀軌經上下
同卷

佛說寶藏神大明曼拏羅儀軌二卷

最勝大明王經三卷
同經

智光滅業障陀羅尼經

如意寶總持王經

普賢曼荼羅經一卷

持明藏八大總持王經一卷二卷
同經

聖無能勝金剛火陀羅尼經

聖大總持王經二卷
同經

最上意陀羅尼經

聖莊嚴陀羅尼經上下
同卷

聖六字大明王陀羅尼經三卷
同經

千轉大明陀羅尼經

花積樓閣陀羅尼經

勝幡環珞陀羅尼經二卷
同經

賢聖集伽他一百頌

給衆許摩訶帝經十三卷

千長者施報經

毘婆尸佛經上下
同卷

大三摩惹經二卷
同經

月光菩薩經

毘沙門天王經

文殊一百八名讚二卷
同經

解憂經

聖觀自在菩薩讚四卷
同經

佛一百八名讚

佛說布施經

聖曜母陀羅尼經

聖雅梵讚一卷

佛說七佛經一卷

大乘無量壽莊嚴經上中
下卷

遍照般若波羅蜜經一卷

四無所畏經五卷
同經

一切如來說佛頂輪王一百八名讚

增慧陀羅尼經

聖六字增壽大明陀羅尼經

大乘戒經

聖多羅菩薩梵讚

帝釋般若波羅蜜多心經二卷同卷

諸佛經

聖最勝陀羅尼經二卷同卷

佛說五十頌聖般若波羅蜜經

大乘舍黎婆擔摩經

高最上大乘金剛大教寶王經二卷同卷

金剛手菩薩降伏一切部多大教王經

三卷內下卷大經但下卷有別宋本

佛母寶德藏般若波羅蜜經三卷中卷

下卷

金剛香菩薩大明成就儀軌經三卷

薩鉢多酥哩路捺野經三卷同卷

一切如來烏瑟膩沙最勝總持經

菩提心觀釋

冠金剛薩埵說頻那夜迦天成就儀軌經

四卷

幻化網大瑜伽數十忿怒明王大明觀

想儀軌經一卷別宋

妙吉祥菩薩所問大乘法螺經三卷同卷

八大菩薩經

大金剛香陀羅尼經

護國尊者所問大乘經四卷合本三四

陪佛說持明藏瑜伽大教尊那菩薩大明

成就儀軌經四卷持明藏略出

大乘觀想曼拏羅降諸惡趣經上下

妙吉祥瑜伽大教金剛陪囉轉輪觀想

成就儀軌經一卷

囉囉擊說救療小兒疾病經一卷

一切佛攝相應大教王經聖觀自在菩薩念誦儀軌經一卷

八大曼拏羅經四卷同卷

聖金剛手菩薩一百八名梵讚

較量一切佛利功德經

難備計濕欄羅天說支輪經一卷高目有之

迦葉仙人說醫女人經

大教王等經三十一卷全同

內大教王經第三卷

聖正句王等經十八卷全同但別宋本補之尚不足唯有五卷

大正句王經上卷

善樂長者經二卷同卷

聖多羅菩薩經大經但下

延壽沙門陀羅尼經

信解智力經

人仙經

般決定義等經十四卷全同但別宋本補之

佛說決定義經二卷同卷

佛說護國經

佛說解夏經二卷同卷

帝釋所問經

佛說最上根本大樂金剛不空三昧

大教王經七卷

內第三破無殘有第四虫損第但此一函準高麗函分二經全同如左

四品法問經一卷

最上秘密那拏天經三卷

攝經世

景德傳燈錄三十卷僧道原纂

韓修軍軍駕肥經策功茂

宗鏡錄一百卷全同

內車函第七八破

肥函第五十三五七九大有損本少

實天聖廣燈錄等十二卷全同

勸同錄一卷全同

碑同錄二十一至三十

刻續燈錄共十一卷內第一全同外目錄共十一卷今第十一卷至二十卷不足

同錄共十一卷全同

大藏指典錄計八卷全同

伊御製造遙詠共十六卷全同但別宋本補之

什

御製造遙詠又第一第二合本第六第七合本第八初脫二既第九初脫一

御製佛賦下上

御製詮源歌已上三

御製秘藏證十卷

佐同十卷

時註入楞伽經十卷

阿注入楞伽經集八卷全同

衛菩薩名經十卷全同

奄未曾有正法經六卷全同

此函藏本全同但別宋本補記如左

大集會正法經五卷

最勝妙吉祥根本智最上秘密一切

名義三摩地分上下同卷

帝釋嚴秘密成就儀軌三卷同卷

聖觀自在菩薩功德讚

了義般若波羅蜜多經

勝軍王所問經三卷同卷

輪王七寶經

園生樹經

宅佛母出生三法藏般若波羅蜜多經一從

全開

曲同經八卷從第十七至第十八

車同經八卷從第二十六至第二十八

微聖佛母般若波羅蜜多經一卷

大方廣善巧方便經四卷第二卷

發菩提心破諸魔經二卷

大乘不思議神通境界經上中下三卷

且給孤長者女得度因緣經三卷全開

大集法門經二卷

集諸法寶聚最上義論二卷

淨意優婆塞所問經二卷

大乘破有論

菩提心離相論

軌集大乘相論上二卷 同三卷

佛母般若波羅蜜多大明想儀軌

無二平等最上瑜伽大教王經六卷

營光明童子因緣經四卷

寶帶陀羅尼經二卷

金身陀羅尼經同卷

入無分別法門經二卷

六十頌如意論

佛說金剛場莊嚴般若波羅蜜經中一

分一卷

秘密相經上中下合本 大經不能開

佛吉祥德讚上中下 大經一向不見

無畏授所問大乘經三卷六卷

月曜經

醫喻經

大乘二十頌論此一少開卷

金光明經四卷

公佛母般若波羅蜜多圓集要義論四

卷

福力太子因緣經三卷已上二包經大經一

有之未

尼拘陀梵志經二卷此下八

佛母般若波羅蜜多圓集要義論一卷

佛說灌頂王喻經

廣大發願頌

白衣金幢二婆羅門緣起經三卷

大教王經十卷

內第四第五第九第十少朽字漸見足用第三

合同經十卷

內十六十九二十大半朽而據所用第七三十

亦見然未見卷付此

同經十卷一聚全開

觀心經八卷全開

扶寶要義論十卷全開

傾除蓋障經十卷全開

轉佛冠等經共十八卷全開別宋本

除蓋障經十一至二十現存二卷同卷

身毛喜堅經三卷

聖佛母般若波羅蜜多九頌精義論

一卷二經同卷

八種長養功德經

大乘大方廣佛冠經二卷

惠不動使者經十三卷全開

真一字奇特佛頂經三卷

阿耨多羅陀羅尼阿嚩力品一卷

金剛頂瑜伽念誦經一卷

大方廣曼殊室利經觀自在菩薩授記

品第一

大樂金剛不空真實三摩耶般若波羅

蜜多理趣經一卷全開

十一面觀自在菩薩心密言念誦儀軌

經三卷上中下

百千頌大集經地藏菩薩請問法身讚

一卷已下四經

大吉祥天女十二契一百八名無垢大

乘經一卷

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法一品

一卷亦名五

退兩十三卷高目下十六列名左記

不動使者陀羅尼秘密法一卷

千臂千鉢曼殊室利經十卷

瑜伽念珠經一卷

金剛頂一切如來真實攝大乘現證

大教王經三卷

觀自在最勝心明王經

略述分別聖位經一卷

惠菩提場所說一字頂輪王經五卷

底哩三昧耶不動尊威怒王使者念誦

法一卷

出生無邊門陀羅尼經一卷同卷

一切如來心秘密全身舍利寶篋印陀

羅尼一卷

大吉祥天女十二名號經一卷

佛說一切如來金剛壽命陀羅尼經一

金剛頂瑜伽經十八會指歸一卷
說善住祕密等經共十一卷全圖

別本全圖以別宋本補之

大寶廣佛善住祕密陀羅尼經三卷

不空譯下

慈氏菩薩所說大乘緣生稻幹喻經

一卷同譯

寶變哩童女經一卷

雨寶陀羅尼經一卷

大雲輪詩雨經二卷

佛母大孔雀明王經三卷

感菩提場莊嚴陀羅尼經一卷

樂衣觀自在菩薩經一卷

毘沙門天王經

訶利帝母真言經

三十五佛名禮懺文

觀自在菩薩普賢陀羅尼經

佛說救拔焰口餓鬼陀羅尼經

八大菩薩曼荼羅經

能淨一切眼疾病陀羅尼經

除一切疾病陀羅尼經

金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷

千手千眼觀自在菩薩修行儀軌一卷

阿閼如來念誦供養法

佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌

普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀軌

文殊問經字母品第十四

金剛王菩薩祕密念誦儀軌

武七俱胝等共十三卷

七俱胝佛母所說準提陀羅尼經一

卷

大方廣佛華嚴經入法界四十二字

觀門一卷

大聖文殊師利菩薩讚佛法身禮一

卷

授菩提心戒儀一卷

金剛頂經金剛界大道場毘盧遮那

如來自受用身內證智眷屬法身

異名佛最上乘祕密三摩地禮懺

文一卷

大樂金剛不空真實三昧耶經般若

理趣釋二卷

般若波羅蜜多理趣經大安樂不空

三昧真寶金剛菩薩等一十七聖

大曼荼羅義述一卷

金剛瑜伽護摩儀一卷

都部陀羅尼目一卷

大乘緣生論一卷

甘露軍吒唎菩薩供養念誦成就儀

軌一卷

聖觀自在菩薩真言觀行儀軌一卷

已上十三卷

丁王法等經共十三卷

像一切如來金剛三業最上祕密大教王

經七卷

第三大朽不足用第七少

內朽所用餘五卷具存

諸教決定名義論

大方廣未曾有經善巧方便品

法印經一卷

分別緣生經一卷

大生義經一卷

分別布施經一卷

已上四經亦入後兩

又廣釋菩提心論四卷

觀自在多羅瑜伽念誦法

聖觀音心真言觀行軌

如幻三摩地無量印法門經三卷

一字頂輪王念誦軌

瑜伽蓮花部念誦法

一切祕密最上名義大教王儀軌

佛說蟻喻經

觀自在菩薩如意輪念誦儀軌

金剛壽命陀羅尼念誦法

瑜伽翳迦訖沙羅烏瑟尼沙斫訖羅真

言安世陀那儀則一字頂輪瑜伽經

三卷同卷

大虛空藏菩薩念誦法

仁王念誦法

無量壽如來念誦儀軌一卷

金剛頂瑜伽金剛薩埵五祕密修行

儀軌一卷

此二經入又字高目下十九衡兩

入福義感函之餘分也

密海意菩薩所問淨印法經十八卷

內三十九卷之五卷全圖三四七八

有第五十六卷之八卷全圖二破紙少

能開五六卷亦破紙一十一卷有蓋如之

聖觀自在菩薩不空王祕密心陀羅尼

經

勿緣起等經十卷全圖

大堅固婆羅門緣起經二卷

祕密三昧大教王經四卷

息靜因緣經一卷

初分說經二卷

聖八千頌般若波羅蜜經一卷

多士

已下至卷末全闕但別有補
州目錄總依之今記如左

御降大慈語錄二十卷

密誓

御降楞嚴義海共三十卷

更顯法華玄義十卷

趙法華釋籤十卷

魏法華文句十卷

因文句記一至五文句科五冊

橫文句記六至十文句科十一冊

觀文句記止觀十卷

滅觀輔行全十五卷

御降台宗三大部共八十一卷

李長者合論花嚴一十三卷

合論一百二十卷

決疑論四卷

師子章感應傳法界觀各一卷

行願品長者事跡十明論各一卷

大尾

總計五千八百六十三卷

內闕本一千九百三卷

損本三百六十三卷

善本三千五百九十卷

寶曆六子年改訂記之

比丘妙瑞

時寬政三歲次辛亥四月於高野山金

剛峯寺南谷根生院講說唯識二十論

之餘暇染筆訖蓋爲補三藏檢閱錯誤

魯魚之疑訣而已

和州豐山寓居上毛沙門快道

神護寺經藏一切經目錄甲

No. 50

第壹櫃	小品般若經 十卷	慧上菩薩問經 上下
大般若經 自一 至六十	道行般若經 十卷	慧上菩薩問大善權經 上下
第二櫃	第十三櫃	毘耶婆伽問經 上下
同 自六十一 至一百二十	仁王念誦儀軌一卷	勝鬘師子吼一乘大方便廣經 一卷
第三櫃	修習般若經觀行念誦儀軌 一卷	佛遺日摩尼寶經 一卷
同 自一百二十一 至一百八十	金剛般若經 合三卷	摩訶衍寶嚴經 一卷
第四櫃	般若理趣經 一卷	彌勒菩薩所問本願經 一卷
同 自一百八十一 至一百五十	普迴智藏般若心經 一卷	聖善住意天子所問經 上中下
第五櫃	般若心經 二卷	太子刷護經 一卷
同 自一百五十一 至一百三十	仁王般若波羅蜜大明呪經 一卷	如幻三昧經 四卷
第六櫃	同 二卷	文殊師利所說不思議境界經 上下
同 自一百一十一 至一百七十	仁王般若念誦法經 一卷	得無垢女經 一卷
第七櫃	大明度無極經 四卷	太子和休經 一卷
同 自一百二十一 至一百七十	勝天王般若經 七卷	幻士仁賢經 一卷
第八櫃	佛說滿首菩薩無上清淨分衛經 上下	郁迦越問菩薩行經 一卷
同 自一百二十一 至一百八十	能斷金剛般若經 二卷	發覺淨心經 上下
第九櫃	文殊師利所說摩訶般若波羅蜜經 上下	須摩提菩薩經 一卷
同 自一百二十一 至一百八十	寶相般若經 一卷	須摩提經 一卷
第十櫃	大寶積經 自一 至六十	憂填王經 一卷
同 自一百二十一 至一百八十	大寶積經 自六十一 至一百二十	離垢施女經 一卷
第十一櫃	大寶積經 自六十一 至一百二十	決定毘尼經 一卷
同 自一百二十一 至一百八十	大寶積經 自六十一 至一百二十	阿闍世王女阿術達菩薩經 卷一
第十二櫃	摩訶般若波羅蜜經 四十卷	大乘十法經 一卷
第十三櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	阿闍世國經 上下
第十四櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	大聖文殊師利功德莊嚴經 上中下
第十五櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	胞胎經 一卷
第十六櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	普門品經 一卷
第十七櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	法鏡經 一卷
第十八櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	大集日藏經 十卷
第十九櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	大集月藏經 十卷
第二十櫃	摩訶般若波羅蜜經 三十卷	

大寶塔大集經三十卷

三帙

地藏十輪經十卷

一帙

地藏菩薩請問法身讚一卷

一帙

第十八概

大方等菩薩念佛三昧經十卷

一帙

般舟三昧經上中下

一帙

大方等大集賢護經五卷

一帙

拔陂菩薩經一卷

一帙

大虛空藏經新譯八卷

一帙

虛空藏經一卷

一帙

菩薩念佛三昧經六卷

一帙

觀虛空藏經一卷

一帙

虛空藏神呪經一卷

一帙

虛空孕菩薩經上下

一帙

大方廣十輪經八卷

一帙

大集須彌藏經上下

一帙

第十九概

大集髻喻王經上下

一帙

大哀經八卷

一帙

金剛頂超勝三界經說文殊師利

一帙

菩薩說秘密心真言一卷

一帙

殊師利童子菩薩五字瑜伽法一卷

一帙

八大菩薩曼荼羅經一卷

一帙

佛說三十五佛名禮讚一卷

一帙

大聖文殊師利菩薩讚佛法身禮一卷

一帙

金剛頂瑜伽念誦經一卷

一帙

大乘流轉諸有經一卷

一帙

千手千眼觀世音菩薩大身呪本一卷

一帙

除一切疾病陀羅尼一卷

一帙

大聖雙身毘那耶迦法一卷

一帙

普迅王問經二卷

一帙

自在王菩薩經二卷

一帙

文殊師利佛土嚴淨經二卷

一帙

無言童子經二卷

一帙

金剛頂文殊師利儀軌一卷

一帙

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經一卷

一帙

寶女所問經三卷

一帙

幻師闍陀所說神呪經一卷

一帙

瑜伽金剛頂經釋字母一卷

一帙

無盡意菩薩經六卷

一帙

文殊問經字母品一卷

一帙

千手千眼大悲陀羅尼一卷

一帙

阿差末經七卷

一帙

寶星陀羅尼經十卷

一帙

寶星印陀羅尼經一卷

一帙

五字陀羅尼頌一卷

一帙

阿閼如來念誦法一卷

一帙

一髻尊陀羅尼經一卷

一帙

治禪病祕要經一卷

一帙

第二十概

大方廣佛花嚴經六十卷

六帙

第二十一概

大方廣佛華嚴經自一至六十

六帙

第二十二概

同自六十一至八十一

二帙

大方廣佛華嚴經四十卷

四帙

第二十三概

十地經九卷

一帙

佛說十力經一卷

一帙

迴向輪經一卷

一帙

大方廣佛花嚴經續入法界品一卷

一帙

度世品經六卷

一帙

羅摩伽經上中下

一帙

信力入印法門經五卷

一帙

大乘金剛警珠菩薩修行分一卷

一帙

大方廣如來不思議境界經一卷

一帙

佛花嚴入如來德智不思議境界經上下

一帙

大方廣佛花嚴經不思議佛境界分卷一

一帙

大方廣入如來智德不思議經一卷

一帙

速疾立驗摩訶首羅天說迦婁羅

一帙

阿尾奢法一卷

一帙

度諸佛境界智光嚴經一卷

一帙

十一面觀自在菩薩心密言儀軌經上下

一帙

發菩提心經上下

一帙

金剛頂千手千眼觀自在菩薩修

一帙

行儀軌一卷

一帙

最勝燈王如來經一卷

一帙

大方廣佛花嚴經修慈分一卷

一帙

大虛空藏菩薩念誦經一卷

一帙

大方廣如來藏經一卷

一帙

普賢菩薩行願讚一卷

一帙

等目菩薩經上中下

一帙

十住經四卷

一帙

如來興顯經四卷

一帙

漸備經五卷

一帙

佛說兜沙經一卷

一帙

菩薩十住經一卷

一帙

莊嚴菩薩心經一卷

一帙

諸菩薩求本業經一卷

一帙

菩薩本業經一卷

一帙

菩薩十住行道品一卷

一帙

大方廣菩薩十地經一卷

一帙

大方廣普賢所說經一卷

一帙

第二十四櫃

方等般泥洹經上下	一帙
四童子三昧經上中下	一帙
大悲經五卷	一帙
大般涅槃經後譯茶毘分上下	一帙
大般泥洹經六卷	一帙
大般涅槃經四十卷	四帙
第二十五櫃	
維摩詰經上中下	一帙
添品妙法蓮花經七卷	一帙
普曜經八卷	一帙
無量義經一卷	一帙
法華三昧經一卷	一帙
薩婆分陀利經一卷	一帙
妙法蓮花經八卷	一帙
正法華經十卷	一帙
方廣大莊嚴經十二卷	一帙
第二十六櫃	
金光明最勝王經十卷	一帙
悲華經十卷	一帙
大乘悲分陀利經八卷	一帙
善思童子經上下	一帙
合部金光明經八卷	一帙
他真陀羅尼經上下	一帙
維摩詰經上下	一帙
說無垢稱經六卷	一帙
大乘頂王經一卷	一帙
大方等頂王經一卷	一帙
第二十七櫃	
道神足無極變化經上下	一帙
佛昇忉利天爲母說法經上下	一帙

大樹緊那羅王經四卷	一帙
寶雨經十卷	一帙
等集衆德三昧經上中下	一帙
集一切福德三昧經上中下	一帙
持心梵天經四卷	一帙
勝思惟梵天所問經六卷	一帙
思益梵天所問經四卷	一帙
不退轉法輪經四卷	一帙
廣博嚴淨經六卷	一帙
入定不定印一卷	一帙
不必定入定入印經一卷	一帙
寶雲經七卷	一帙
阿惟越致遮經上中下	一帙
第二十八櫃	
楞伽阿跋多羅寶經四卷	一帙
緣生初勝分法門經上下	一帙
解節經一卷	一帙
分別緣起初勝法門經上下	一帙
相續解脫地波羅蜜了義經一卷	一帙
深密解脫經五卷	一帙
解深密經五卷	一帙
入楞伽經十卷	一帙
大乘同性經上下	一帙
大方廣寶篋經上中下	一帙
證契大乘經上下	一帙
文殊師利現寶藏經上中下	一帙
持世經四卷	一帙
持人菩薩經四卷	一帙
大乘方廣總持經一卷	一帙
濟諸方等學經一卷	一帙
大乘入楞伽經七卷	一帙

菩薩行方便經上中下	一帙
第二十九櫃	
灌頂經十二卷	一帙
大薩遮尼乾子經十卷	一帙
大方等無相經六卷	一帙
大雲輪請雨經一卷	一帙
同二卷	
同上一卷	
大雲請雨經一卷	一帙
大方等大雲請雨經一卷	一帙
如來智印經一卷	一帙
寶如來三昧經二卷	一帙
諸法本無經三卷	一帙
諸法無行經二卷	一帙
慧印經一卷	一帙
無極寶三昧經一卷	一帙
月燈三昧經十一卷	一帙
阿闍世王經上下	一帙
普超三昧經上中下	一帙
藥師琉璃七佛功德經上下	一帙
藥師如來本願經一卷	一帙
藥師如來本願功德經一卷	一帙
放鉢經一卷	一帙
第三十櫃	
六度集經八卷	一帙
太子須太孃經一卷	一帙
太子沐醢經一卷	一帙
九色鹿經一卷	一帙
佛說談經一卷	一帙
太子慕魄經一卷	一帙
菩薩談經一卷	一帙

一切法高王經一卷

彌勒大成佛經一卷

大威燈光仙人問疑經一卷

第一義法勝經一卷

彌勒上生經一卷

彌勒來時經一卷

諸法勇王經一卷

彌勒下生經一卷

順權方便經上下

樂瓔珞莊嚴方便品經一卷

彌勒下生成佛經一卷

長者子制經一卷

老母經一卷

腹中女聽經一卷

伽耶山頂經一卷

中日兒本經一卷

德護長者經上下

老女人經一卷

無垢賢女經一卷

大乘離文字普光明藏經一卷

文殊師利問菩薩經一卷

菩薩道經一卷

老母六英經一卷

月光童子經一卷

乳光佛經一卷

大乘遍照光明藏無字法門經一卷

大乘伽耶山頂經一卷

寶子經一卷

逝童子經一卷

無字寶篋經一卷

象頭精舍經一卷

轉女身經一卷

大莊嚴法門經上下

無量壽如來修觀行儀軌一卷

象腋經一卷

無所怖望經一卷

如來莊嚴智慧光明一切佛境界經上下

稱讚淨土佛攝受經一卷

月燈三昧經一卷

度一切諸佛境界智嚴經一卷

阿彌陀經一卷

大淨法門經一卷

觀無量壽經一卷

後出阿彌陀佛偈一卷

決定總持經一卷

稱讚大乘功德經一卷

銀色女經一卷

大乘四法經一卷

希有校量功德經一卷

前世三轉經一卷

訪佛經一卷

善恭敬經一卷

正恭敬經一卷

大方廣獅子吼經一卷

最無比經一卷

如來師子吼經一卷

入法界體性經一卷

採華蓮王上佛授決號妙華經一卷

寶積三昧文殊師利菩薩問法身經一卷

大乘百福相經一卷

大乘百福莊嚴相經一卷

未曾有經一卷

菩薩修四法經一卷

阿闍世王受決經一卷

說妙法決定業障經一卷

甚希有經一卷

無上依經上下

第三十一種

不空羂索神變真言經三十卷

藏佛經一卷

造立形像願報經一卷

佛說諫王經一卷

天地八陽神呪經一卷

龍施菩薩本起經一卷

稻芊經一卷

文殊師利巡行經一卷

如來示教勝軍王經一卷

文殊尸利行經一卷

了本生死經一卷

校量數珠功德經一卷

貝多樹下思惟十二因緣經一卷

轉有經一卷

孟蘭盆經一卷

佛說八吉祥經一卷

龍施女經一卷

如來獨證自誓三昧經一卷

大方等修多羅王經一卷

報恩奉盆經一卷

摩訶利頭經一卷

佛為勝光天子說王法經一卷

浴像經一卷

作佛形像經一卷

緣起聖道經一卷

一帙

一帙

一帙

三帙

一帙

數珠功德經一卷
八佛名號經一卷
浴像功德經一卷
八吉祥經一卷
自誓三昧經一卷
不空罽索神呪心經一卷
觀世音如意摩尼陀羅尼經一卷
千手千眼經一卷
不空罽索經一卷
千眼千臂陀羅尼神呪經上下
不空罽索經一卷
觀世音菩薩祕藏神呪經一卷
不空罽索陀羅尼經一卷
千手千眼姥陀羅尼經一卷
第三十二攝
無垢淨光陀羅尼經一卷
金剛場陀羅尼經一卷
無崖際持法門經一卷
如來方便善巧呪經一卷
虛空藏菩薩問七佛陀羅尼呪經一卷
陀羅尼鉢經一卷
佛說師子奮迅菩薩所問經一卷
六字神呪經一卷
尊勝菩薩所問經一卷
六字呪王經一卷
持句神呪經一卷
善法方便陀羅尼呪經一卷
華積陀羅尼神呪經一卷
護命法門神呪經一卷
金剛祕密善門陀羅尼經一卷
如意輪經一卷

稱讚如來功德神呪一卷
曼殊師利菩薩呪藏中一字呪王經一卷
文殊一字經一卷
佛母大孔雀明王畫像壇場儀軌法一卷
十二佛名神呪校量功德除障滅罪法一卷
大金色孔雀王呪一卷
同一卷
孔雀王呪經一卷
同上下
孔雀明王經上中下
大孔雀呪王經上中下
陀羅尼集經十二卷
十一面觀世音神呪經一卷
十一面神呪心經一卷
摩利支天經一卷
七俱胝佛母心大准提陀羅尼經一卷
七俱胝佛母准泥大明陀羅尼經一卷
七俱胝佛母所說准提陀羅尼經一卷
千轉陀羅尼觀世音菩薩呪一卷
華嚴陀羅尼經一卷
佛說摩利支天經一卷
呪五首經一卷
觀自在菩薩隨心呪經一卷
佛頂尊勝陀羅尼經一卷
同一卷
佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌一卷
阿難陀目佉尼阿難陀經一卷
種々雜呪一卷
出生無邊門陀羅尼經一卷
同一卷
阿難陀目佉尼阿難陀經一卷

佛頂最勝陀羅尼經一卷
佛頂勝陀羅尼經一卷
無量門破魔陀羅尼經一卷
妙臂印輪陀羅尼經一卷
出生無量門持經一卷
無量門微密持經一卷
勝幢臂印陀羅尼經一卷
舍利弗陀羅尼經一卷
一向出生菩薩經一卷
最勝佛頂陀羅尼淨除業障經一卷
如意輪陀羅尼經一卷
第三十三攝
奇特佛頂經上中下
金剛頂陀羅尼并念誦法一卷
金剛頂經觀自在王如來修行法一卷
阿吒婆拘鬼神大將上佛陀羅尼經一卷
兩寶陀羅尼經一卷
能淨一切眼疾病陀羅尼經一卷
木槵經一卷
義興利童女經一卷
有德女所問大乘經一卷
文殊師利根本大教王金翅鳥王品一卷
六字神呪王經一卷
阿利帝母經一卷
大華嚴長者問佛那羅延力經一卷
金剛壽命經念誦法一卷
金剛壽命經一卷
請觀音經一卷
稻蔴喻經一卷
聖闍曼德伽威怒王立成大神驗
念誦法一卷

阿嚕力迦經一卷	陀羅尼門諸部要目一卷	入法界品四十二字觀門一卷	大藥叉女歡喜母并愛子成就法一卷	金剛瑜伽蓮花部心念誦儀軌一卷	普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀軌一卷	觀世音受記經一卷	觀自在陀羅尼菩薩儀軌經一卷	末利支提婆華鬘經一卷	私阿昧經一卷	內藏百寶經一卷	梵女首意經一卷	須賴經一卷	成具光明定意經一卷	寶網經一卷	佛語經一卷	菩薩生地經一卷	金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經一卷	菩薩行五十緣身經一卷	百佛名經一卷	菩薩修行經一卷	大方等如來藏經一卷	諸德福田經一卷	香王菩薩陀羅尼呪經一卷	演道俗業經一卷	金色王經一卷	四不可得經一卷	溫室洗浴衆僧經一卷	稱揚諸佛功德經上中下	字經一卷	菩提場莊嚴陀羅尼經一卷
									一帙																				一帙	

摩訶摩耶經一卷	除惡災患經一卷	須臾天子經上中下	海龍王經四卷	觀藥王藥上菩薩經一卷	不思議光菩薩所說經一卷	首楞嚴三昧經上中下	觀普賢經一卷	第三十四櫃	十住斷結經自七	同自十八	諸佛要集經上下	未曾有因緣經上下	菩薩瓔珞經自十一	同自十六	超日明三昧經上下	賢助經十三卷	第三十五櫃	大法炬陀羅尼經二十卷	大威德陀羅尼經二十卷	佛名經自七	同自十二	三劫三千佛名經上中下	第三十六櫃	五千五百佛名經八卷	不思議功德諸佛所護念經上下	華手經十五卷	大方等陀羅尼經四卷	僧伽吒經四卷	力莊嚴三昧經上中下	大方廣圓覺修多羅了義經一卷
																													一帙	

觀佛三昧經十卷	大方便佛報恩經七卷	菩薩本行經上中下	第三十七櫃	法集經八卷	觀察諸法行經四卷	菩薩處胎經五卷	施燈功德經一卷	弘道廣顯三昧經四卷	央崛魔羅經四卷	明度五十校計經上下	無所有菩薩經四卷	中陰經上下	大方廣如來祕密藏經上下	大法鼓經上下	月上女經上下	文殊師利問經上下	大乘密嚴經上中下	同三卷	蓮華面經上下	大乘造像功德經上下	占察善惡業報經上下	文殊師利問菩薩署經一卷	大寶廣博樓閣善住祕密陀羅尼上下	菩提場所說一字頂輪王經五卷	廣大寶樓閣經上中下	第三十八櫃	一字頂輪王瑜伽經一卷	一字頂輪王瑜伽念誦儀軌一卷	一字頂輪王念誦儀軌一卷	金輪佛頂要略念誦法一卷
																													一帙	

大陀羅尼末法中一字心呪經一卷

五佛頂經五卷 一帙

大佛頂首楞嚴經十卷 一帙

大毘盧遮那成佛經七卷

金剛頂瑜伽經上中下

大日經略攝念誦隨行法一卷

不空羼索毘盧遮那佛大灌頂

光明真言一卷 一帙

蘇婆呼童子經上下

牟利曼荼羅呪經一卷

金剛頂瑜伽中略出念誦經五卷 一帙

大威力烏樞瑟摩明王經上下

大威怒烏樞瑟摩成就儀軌一卷

續跡金剛說神通大滿陀羅尼

法術靈要門一卷

續跡金剛法禁百變法一卷

金剛童子經上中下

蘇悉地羯羅經上中下 一帙

第三十九概

金剛頂瑜伽分別聖位法門一卷

金剛頂瑜伽十八會指歸一卷

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷

金剛頂瑜伽三十七尊禮一卷

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩

念誦法經一卷

金剛手光明灌頂經一卷

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷

理趣會普賢修行念誦儀軌一卷

金剛頂瑜伽金剛王菩薩念誦儀軌 卷一

金剛頂瑜伽金剛薩埵五秘密

修行念誦儀軌一卷

觀自在菩薩如意輪瑜伽一卷

聖觀自在菩薩瑜伽念誦儀軌一卷

金剛頂降三世儀軌法一卷

降三世成就極深密門一卷 一帙

佛垂般涅槃略說教誡經一卷

魔逆經一卷

鹿母經一卷

普遍光明隨求陀羅尼經上下

金剛頂瑜伽曼殊室利菩薩五字

真言經一卷

月明菩薩經一卷

佛印三昧經一卷

滅十方冥經一卷

虛空藏菩薩求聞持法一卷

觀自在菩薩如意輪瑜伽法要一卷

百千印陀羅尼經一卷

拔除罪障呪王經一卷

莊嚴王陀羅尼呪經一卷 一帙

金剛恐怖集會方廣儀軌觀自在

菩薩三世最勝心明王經一卷

差摩婆帝授記經一卷

施餓口餓鬼陀羅尼經一卷

過去佛分衛經一卷

般泥洹後灌臘經一卷

大吉祥天女十二名號經一卷

大吉祥天女經一卷

瑜伽蓮花部念誦法一卷

藥衣觀自在菩薩經一卷

觀自在大悲成就瑜伽蓮花部

念誦法門一卷

優婆塞淨行法門經上下

不動使者陀羅尼祕密法一卷

寂調音所問經一卷

底哩三昧耶不動尊威怒王

使者念誦法一卷 一帙

救面燃餓鬼陀羅尼經一卷

出生菩提心經一卷

智炬陀羅尼經一卷

善夜經一卷

賢首經一卷

佛地經一卷

文殊師利般若涅槃經一卷

千佛因緣經一卷

心明經一卷

菩薩本起經一卷

一切功德莊嚴王經一卷

德光太子經一卷

諸法最上王經一卷

八部佛名經一卷

造塔功德經一卷

堅固女經一卷

大意經一卷

禮佛經一卷

大乘四法經一卷

海龍王說法印一卷

商主天子所問經一卷

一帙

一帙

大方等不增不減經一卷
右邊佛塔功德經一卷
佛臨涅槃記法住經一卷
師子素歌婆王斷肉經一卷
師子莊嚴王菩薩請問經一卷
佛爲優填王說王法政論經一卷
七佛所說神呪經三卷
拔濟苦難陀羅尼經一卷
大七寶陀羅尼經一卷
大吉祥神呪經四卷
阿彌陀鼓音聲王陀羅尼經一卷
大乘方等要慧經一卷
妙色王因緣經一卷
摩尼羅寶經一卷
諸佛集會陀羅尼經一卷
六字大陀羅尼呪經一卷
八名普密陀羅尼經一卷
護諸童子陀羅尼經一卷
安宅經一卷
六門陀羅尼一卷
持世陀羅尼經一卷
諸佛心陀羅尼經一卷
清淨觀世音菩薩普賢陀羅尼經一卷
文殊師利法寶藏陀羅尼經一卷
金剛光焰止風雨陀羅尼經一卷
大普賢陀羅尼經一卷
菩薩內習六波羅蜜經一卷
大乘理趣六波羅蜜經十卷
第四十頌
菩薩投身餓虎起塔因緣經一卷
法滅盡經一卷

一帙
一帙

長壽王經一卷
三品弟子經一卷
長者女耆提遮師子吼了義經一卷
天王太子辟羅經一卷
金剛三昧本性清淨不壞不減經一卷
金剛三昧經上下
師子月佛本生經一卷
法常住經一卷
一切智光明仙人慈心因緣不食肉經一卷
樹提伽經一卷
菩薩戒本一卷
同卷
菩薩戒羯磨文一卷
菩薩內戒經一卷
三曼陀羅陀羅尼菩薩經一卷
法律三昧經一卷
大乘三聚懺悔經一卷
舍利弗懺悔經一卷
菩薩五法懺悔文一卷
菩薩受齋經一卷
優婆塞五戒威儀經一卷
文殊師利淨律經一卷
菩薩藏經一卷
文殊悔過經一卷
淨業障經一卷
清淨毘尼方廣經一卷
八大人覺經一卷
十吉祥經一卷
長者法志妻經一卷
四聲經一卷
十二頭陀經一卷

一帙

菩薩大遯向經一卷
薩婆國經一卷
當來變經一卷
菩薩地持經十卷
菩薩善戒經十卷
優婆塞戒經十卷
梵網經上下
受十善戒經一卷
菩薩瓔珞本業經上下
佛藏經四卷
十善業道經一卷

一帙
一帙
一帙
一帙
一帙
一帙

神護寺經藏一切經目錄乙

第四十一

大智度論從第一至第五十卷

已上五帙

第四十二

大智度論自第五十一至第五十卷

已上五帙

第四十三

彌勒菩薩所問經論六卷

大乘寶積經論四卷

寶髻菩薩四法經論一卷

已上一帙

金剛般若經論三卷

金剛般若波羅蜜經破取者不壞

假名論二卷

能斷金剛般若波羅蜜多經論釋三卷

文殊師利問菩提經論二卷

已上一帙

十地經論十二卷

已上一帙

佛地經論從第七至第七卷

金剛般若波羅蜜經論二卷

能斷金剛般若波羅蜜多經論頌一卷

涅槃經本有今無偈論一卷

已上一帙

勝思惟梵天所問經論三卷

妙法蓮華經論二卷

妙法蓮華經憂婆提論一卷

遺教經論一卷

三具足經論一卷

涅槃論一卷

轉法輪經論一卷

無量壽經論一卷

已上一帙

第四十四

瑜伽師地論從第一至第五十卷

已上五帙

第四十五

瑜伽師地論自第五十一至第五十卷

已上五帙

第四十六

中論四卷

瑜伽師地論釋一卷

王法正理論一卷

已上一帙

大乘阿毘達磨雜集論自第十至第十卷

已上一帙

大乘阿毘達磨雜集論自第十六至第十六卷

大乘阿毘達磨集論七卷

已上一帙

顯揚論頌一卷

顯揚聖教論二十卷

已上二帙

第四十七

般若燈論自第十至第十卷

已上一帙

同自第十五至第十五卷

百論二卷

十二門論一卷

十八空論一卷

廣百論本一卷

已上一帙

大乘廣百論十卷

已上一帙

十住毘婆娑論自第十至第十卷

已上一帙

同自第十四至第十四卷

菩提資糧論六卷

已上一帙

大乘莊嚴經論十三卷

已上一帙

第四十八

大莊嚴論十卷

已上一帙

攝大乘論釋自第一至第五卷

已上一帙

同自第十五至第十五卷

已上一帙

攝大乘論上下二卷

攝大乘論釋自第一至第五卷

已上一帙

攝大乘論釋十卷

已上一帙

攝大乘論十卷

已上一帙

攝大乘論本上中下三卷

宿曜經 上下二卷

願中論 上下二卷

大聖軍吒利念誦儀軌一卷

成就妙法蓮花經王瑜伽觀智儀軌一卷

寂照神變三摩地經一卷

七佛所說神呪經第四一卷

已上一帙

第四十九

佛性論四卷

決定藏論上中下三卷

中邊分別論上下二卷

已上一帙

辯中邊論上中下三卷

究竟一乘寶性論四卷

大乘成業論一卷

業成就論一卷

因明正理門論一卷

手杖論一卷

已上一帙

因明正理門論一卷

成唯識寶生論五卷

唯識三十頌一卷

唯識論一卷

大乘唯識論一卷

唯識二十論一卷

顯識論一卷

因明入正理論一卷

已上一帙

成唯識論十卷

已上一帙

大丈夫論上下二卷

大乘掌珍論二卷

入大乘論上下二卷

大乘五蘊論一卷

大乘廣五蘊論一卷

已上一帙

轉識論一卷
寶行王正論一卷
已上一帙

起信論一卷

大乘起信論上下二卷

三無性論上下二卷

如實論一卷

金剛頂瑜伽中發菩提心論一卷

觀所緣論一卷

金剛上味陀羅尼經一卷

無相思塵論一卷

觀所緣論一卷

方便心論一卷

已上一帙

迴靜論一卷

緣生論一卷

十二因緣論一卷

大乘緣生論一卷

取因假設論一卷

六門教授習定論一卷

觀總相論一卷

百字論一卷

大乘百法明門論一卷

大乘法界無差別論一卷

止觀門論一卷

外道小乘涅槃論一卷

破外道小乘四宗論一卷

解捲論一卷

豈輪盧伽論一卷

掌中論一卷

已上一帙

第五十
長阿含經自第十卷至第十卷
已上一帙

同自第十一卷至第十二卷
已上一帙

中阿含經自第四十卷至第四十卷
已上一帙

已上四帙

第五十一

中阿含經自第六十二卷至第六十二卷
已上二帙

已上四帙

增壹阿含經自第四十卷至第四十卷
已上四帙

第五十二

同自五十一卷至五十一卷
已上一帙

雜阿含經一卷

雜阿含經五十卷
已上五帙

第五十三

別譯雜阿含經二十卷
已上二帙

佛般泥洹經上下二卷

般泥洹經上下二卷

大般涅槃經上中下三卷

寂志果經一卷

人本欲生經一卷

梵網六十二見經一卷

尸迦羅越六向拜經一卷

梵志阿毘經一卷

已上十二卷一帙

起世經自第十卷至第十卷

已上一帙

起世因本經十卷

已上一帙

大樓炭經八卷

中本起經上下二卷

長阿含十報法經上下二卷

已上一帙

第五十四

魔鏡亂經一卷

鹹水喻經一卷

樂想經一卷

閻羅王五天使者經一卷

釋摩男經一卷

阿耨風經一卷

四諦經一卷

佛說七知經一卷

四未曾有法經一卷

梵志計水淨經一卷

求欲經一卷

諸法本經一卷

瞿曇彌記果經一卷

文陀竭王經一卷

受戒經一卷

緣本致經一卷

漏分布經一卷

阿那律八念經一卷

是法非法經一卷

瞻婆比丘經一卷

大毘盧遮那略示七支念誦儀軌一卷

古來世時經一卷

弊魔試摩目連經一卷

離睡經一卷

苦陰因事經一卷

一切流攝守因經一卷

鐵城泥犁經一卷

頂生王故事經一卷

伏經經一卷

恒水說戒經一卷

苦陰經一卷

顯無邊功德經一卷

毘沙門天王經一卷

已上一帙

三歸五戒慈心厭離功德經一卷

普法義經一卷

婆羅門子命終愛念不離經一卷

轉學肅經一卷

廣義法門經一卷

食施獲五福報經一卷

誠德香經一卷

長者子六過出家經一卷

鸚鵡經一卷

四人出現世間經一卷

梵摩輪經一卷

善生子經一卷

十支居士八城人經一卷

佛為婆羅門說學經一卷

兜調經一卷

阿含須摩提女經一卷

海有八德經一卷

須達經一卷

賴吒和羅經一卷

箭喻經一卷

波斯匿王太后崩廢土全身經一卷

頻毘婆羅王詣佛供養經一卷

佛說四泥犁經一卷

婆羅門避死經一卷

應法經一卷

數經一卷

鴛鴦摩經一卷

齊經一卷

邪見經一卷

優婆夷墮舍迦經一卷

梵志頹羅延問種尊經一卷

意經一卷

尊上經一卷

已上一帙

太子瑞應本起經上下二卷

過去現在因果經五卷

泥犁經一卷

法海經一卷

長者香悅不蘭迦菜經一卷

捺女耆成國經一卷

罪業應報教化地獄經一卷

龍王兄弟經一卷

四十二章經一卷

已上一帙

七處三觀經一卷

阿難邪邱化七子經一卷

五蘊皆空經一卷

十一想思念如來經一卷

本相倚致經一卷

舍利弗摩訶目犍連遊四衢經一卷

國王不犁先泥經一卷

馬有三相經一卷
佛母般泥洹經一卷
相應相可經一卷
轉法輪經一卷
水沫所飄經一卷
力士移山經一卷
五陰譬喻經一卷
玉耶經一卷
三轉法輪經一卷
放牛經一卷
阿難同學經一卷
難提釋經一卷
馬有八態譬人經一卷
緣起經一卷
滿願子經一卷
舍衛國王夢見十事經一卷
大愛道般泥洹經一卷
鷲峯經一卷
七佛父母姓字經一卷
八正道經一卷
不自守意經一卷
已上一帙
修行本起經上下二卷
摩訶伽經上下二卷
舍頭諫經一卷
摩訶女解形中六事經一卷
慢法經一卷
摩訶女經一卷
五母子經一卷
沙彌羅經一卷
玉耶女經一卷

阿遮達經一卷
餓鬼報應經一卷
阿難分別經一卷
聖法印經一卷
鬼問目連經一卷
阿難問事吉凶經一卷
雜藏經一卷
已上一帙
第五十五
得道梯橙經一卷
進學經一卷
八師經一卷
七女經一卷
琉璃王經一卷
貧窮老公經一卷
五苦章句經一卷
淨飯王般涅槃經一卷
三摩竭經一卷
堅心政意經一卷
阿闍世王五逆經一卷
越難經一卷
萍沙王五願經一卷
所欲致患經一卷
禪法秘要經上下三卷
已上一帙
生經五卷
義足經上下二卷
已上一帙
正法念處經 自一十四卷
已上四帙
第五十六

同 自七十一至三十卷
已上三帙
佛本行集經 自三十三至三十卷
已上三帙
第五十七
同 自三十一至三十卷
以上三帙
本事經七卷
興起行經上下二卷
業報差別經一卷
已上一帙
大安般守意經一卷
處經一卷
長者子憐憫三處經一卷
十八泥犁經一卷
八關齋經一卷
分別善惡所起經一卷
阿鳩留經一卷
鴈意經一卷
健陀國王經一卷
法受座經一卷
四願經一卷
制狗經一卷
佛說孝子經一卷
佛說分別經一卷
黑氏梵志經一卷
須摩提長者經一卷
阿含正法行經一卷
禪行法想經一卷
出家緣經一卷
陰持入經一卷

已上一帙

崩樹經一卷

無上處經一卷

木槌子經一卷

出家功德經一卷

須多和者經一卷

禪行三十七品經一卷

佛滅度後棺斂葬送經一卷

賢者五福德經一卷

盧至長者因緣經一卷

新歲經一卷

比丘聽施經一卷

孫多耶致經一卷

譬喻經一卷

菩薩王經一卷

梵摩離國王經一卷

天請問經一卷

五王經一卷

群牛譬經一卷

五恐怖世經一卷

身觀經一卷

比丘避女惡名欲自殺經一卷

略教誡經一卷

八無暇有暇經一卷

長爪梵志請問經一卷

護淨經一卷

鬼子母經一卷

療痔病經一卷

無常經一卷

父母恩難報經一卷

佛說中心經一卷

見正經一卷

九橫經一卷

因緣僧護經一卷

已上一帙

佛說大魚事經一卷

耶祇經一卷

羅云忍辱經一卷

佛說無返復經一卷

佛說婦人過事經一卷

末羅王經一卷

十二品生死經一卷

佛說時非時經一卷

大迦葉本經一卷

弟子死復生經一卷

五道輪轉罪福報應經一卷

燈指因緣經一卷

摩訶迦葉度貧母經一卷

佛說四天王經一卷

阿難七夢經一卷

佛大僧大經一卷

佛說旃陀越國王經一卷

憍意耕者經一卷

無垢優婆夷問經一卷

辨意長者子經一卷

摩達國王經一卷

沙曷比丘功德經一卷

佛為年少比丘說正事經一卷

四自侵經一卷

阿鵬阿那鈴經一卷

自愛經一卷

佛五百弟子自說本起經一卷

已上一帙

五十八櫃

摩訶僧祇律 四十卷

十誦律 自第十至第十一

五十九櫃

同 自第六十一至六十二

六十櫃

根本說一切有部毘奈耶五十卷

六十一櫃

根本說一切有部苾芻尼毘奈耶二十卷

耶二十卷

一切有部毘奈耶雜事 四十卷

六十二櫃

根本說一切有部尼陀那目得迦十卷

五十五櫃

四分律 自一自十

六十三櫃

四分律 自十一自六十

六十四櫃

佛說摩訶僧祇戒一卷

十誦比丘尼戒本一卷

十誦比丘尼戒本一卷

僧祇比丘尼戒本一卷

彌沙塞戒本一卷

根本說一切有部戒經一卷

佛阿毘曇論 上下

五分比丘尼戒本一卷

四分比丘尼戒本一卷

四分僧戒本一卷

四分戒本一卷

四分戒本一卷

沙彌十戒并威儀	一卷	一帙
沙彌威儀	一卷	一帙
沙彌尼離戒文	一卷	一帙
解脫戒本	一卷	一帙
沙彌尼戒經	一卷	一帙
舍利弗問經	一卷	一帙
根本說一切有部白一羯磨	卷十	一帙
大沙門白一羯磨法	一卷	一帙
曇無德羯磨	一卷	一帙
四分比丘尼羯磨	一卷	一帙
五分羯磨	一卷	一帙
四分雜羯磨	一卷	一帙
十誦羯磨比丘要用	一卷	一帙
優波離問佛經	一卷	一帙
五百問事經	一卷	一帙
佛阿毘曇論	二卷	一帙
四分律刪補隨機羯磨	一卷	一帙
四分僧羯磨	三卷	一帙
四分尼羯磨	三卷	一帙
大愛道比丘尼經	二卷	一帙
根本說一切有部毘奈耶頌	五卷	一帙
根本說一切有部毘奈耶陀那攝頌	一卷	一帙
根本說一切有部略毘奈耶雜事攝頌	一卷	一帙
犯戒罪報輕重經	一卷	一帙
戒消災經	一卷	一帙
六十五懺	一卷	一帙
根本薩婆多部律攝	卷二十	二帙
薩婆多部毘尼摩得勒伽經	卷十	一帙
根本說一切有部苾芻尼戒經	一卷	一帙
優婆塞五戒相經	一卷	一帙

迦葉禁戒經	一卷	一帙
鼻奈耶律	十卷	二帙
善見律毘婆娑	自一至十八	一帙
毘尼母經	八卷	一帙
大比丘三千威儀	上下	一帙
薩婆多毘尼毘婆娑	九卷	一帙
律十二明了論	一卷	一帙
阿毘曇八健度論	三十卷	三帙
阿毘達磨發智論	二十卷	二帙
法蘊足論	十二卷	一帙
阿毘達磨集異門足論	二十卷	二帙
阿毘達磨識身足論	自一至十	一帙
阿毘達磨界身足論	三卷	一帙
阿毘達磨品類足論	十卷	一帙
阿毘達磨類足論	八卷	一帙
阿毘曇論	二卷	一帙
衆事分阿毘曇論	十二卷	一帙
阿毘曇毘婆娑沙論	六十卷	六帙
阿毘達磨大毘婆娑沙論	自一至五十	五帙
同	自五十一至一百一十一	五帙
同	自一百一十二至一百一十三	五帙
同	自一百一十四至一百一十五	五帙
同	自一百一十六至一百一十七	五帙
同	自一百一十八至一百一十九	五帙
同	自一百二十至一百二十一	五帙

阿毘達磨俱舍釋論	二十二卷	三帙
阿毘達磨俱舍論本頌	三卷	一帙
阿毘達磨俱舍論	三十卷	三帙
順正理論	自一至四十	四帙
同	自四十一至八十一	四帙
顯宗論	四十卷	四帙
雜阿毘曇心論	自一至八	一帙
同	自九至十一	一帙
甘露味論	二卷	一帙
隨相論	一卷	一帙
阿毘曇心論經	四卷	一帙
同	五卷	一帙
尊婆須蜜經	自一至七	一帙
同	自八至十	一帙
入阿毘達磨論	二卷	一帙
三法度論	二卷	一帙
成實論	十六卷	二帙
立世阿毘曇論	十卷	一帙
解脫道論	十二卷	一帙
八十懺	一卷	一帙
舍利弗阿毘曇論	二十二卷不足	三帙
轉婆娑論	自一至十	一帙
同	自十一至十四	一帙
辟支佛因緣	二卷	一帙
三彌底部論	三卷	一帙

分別功德論 五卷

五事毘婆沙論 二卷

四諦論 四卷

部執異論 一卷

十八部論 一卷

異部宗輪論 一卷

一帙

● No. 51
豐山勸學院宋本大藏目錄

寬政十一己未年六月二十五日

僧某等改正記焉

大乘經

4

伏度諸佛境界智光嚴經一卷

大乘金剛髻珠菩薩修行分經一卷

信力人印法門經五卷

佛花嚴入如來德智不思議境界經一卷

卷

佛說如來興顯經四卷

大方廣入如來智德不思議經

大方廣佛花嚴經修慈分

二經同卷

大方廣如來不思議境界經

大方廣不思議佛界分

二經同卷

或大方廣普賢所說經一卷

莊嚴菩提心經一卷

佛說菩薩本業經一卷

三經同卷

大方廣佛花嚴續入法界品

佛說兜沙經

佛說大方廣菩薩十地經

三經同卷

或十住經六卷

或漸備一切智德經五卷

諸菩薩求佛本業經一卷

菩薩十住行道品經一卷

佛說菩薩十住經一卷

三經同卷

覺等目菩薩所問三昧經三卷

假度世品經全六卷

佛說羅摩伽經全四卷

大般涅槃經四十卷第十八卷第十卷

大般涅槃經後分二卷

大般涅槃經六卷第六卷前五卷

歸大悲經五卷

佛說方等泥洹經二卷

四童子三昧經三卷

風無量義經一卷

法花三昧經一卷

在正法花經十卷

樹添品法花經八卷

食悲華經十卷第十卷

白大乘順王經一卷

維摩詰經三卷

大方廣順王經一卷

說無垢稱經六卷

駒大勝大悲分陀利經八卷

善思童子經二卷

方持人菩薩所問經四卷

持世經四卷

萬勝思惟梵天所問經六卷

思益梵天所問經四卷

及持心梵天所問經四卷

方佛說濟諸方等學經一卷

大乘方廣總持經

及等集衆德三昧經三卷

集一切福德三昧經三卷

身分別緣起初勝法門經上下二卷

佛說緣生初勝分法本經二卷

方相續解脫地波羅蜜了義經一卷

佛說解節經一卷

蓋佛說文殊師利現寶藏經二卷

大方廣寶篋經二卷

身楞伽阿跋多羅寶經四卷

蓋佛說大乘同性經二卷

佛說證契大乘經二卷

此深密解脫經五卷

解深密經五卷

蓋入楞伽經十卷

四大乘入楞伽經七卷

佛說菩薩行方便境界神通變化經三卷

又大

大大薩遮尼乾子受記經十卷

常諸法本無經三卷

諸法無行經二卷

佛說大灌頂神呪經十二卷

五佛說大方等大雲請雨經一卷

大雲請雨經一卷

大雲輪請雨經二卷

常大方等大雲經四卷

佛說如來智印經一卷

佛說惠印三昧經一卷

佛說無極寶三昧經二卷一卷缺

寶如來三昧經二卷

賢劫經二、三、五、六、七、八、十卷

凡

羔七佛所說神呪經四卷

大吉祿神呪經二卷

詩蘇婆呼童子經三卷中卷缺

讀牟梨曼陀羅呪經一卷

ヲ

羊智炬陀羅尼經

諸佛集會陀羅尼經

隨求即得大自在陀羅尼神呪經

三經同卷

佛地經

佛垂般涅槃略說教誡經

二世同卷

出世菩提心經

佛印三昧經

二經同卷

佛說魔逆經一卷

文殊師利般涅槃經

異出菩薩本起經

二經同卷

千佛因緣經

佛說賢首經

二經同卷

佛說月明菩薩經

佛說心明經

滅十方冥經

佛說鹿母經

四經同卷

景佛說賴吒和羅所問德光太子經一卷

造塔功德經

不增不減經

佛說堅固女經

三經同卷

商主天子所問經一卷

諸法最上王經一卷

佛說師子素戔婁王斷肉經

差摩婆帝授記經

師子莊嚴王菩薩請問經

三經同卷

離垢慧菩薩所問禮佛法經

大乘四法經

二經同卷

佛說大乘流轉諸有經

佛說大意經

受持七佛名號所生功德經

三經同卷

佛說八部佛名經

佛臨涅槃記法住經

佛說有德女所問大乘經

三經同卷

佛爲海龍王說法印經

右邊佛塔功德經

般涅槃後灌臘經

妙色王因緣經

四經同卷

寂照神變三昧地經一卷

行菩薩內習六波羅蜜經

菩薩投身飼虎起塔因緣經

二經同卷

金剛三昧本性清淨不壞不滅經

佛說師子月佛本生經

二經同卷

佛說長者法志妻經

佛說薩羅國經

十吉祥經

三經同卷

長者女菴提遮師子吼了義經

一切智光明仙人慈心因緣不食肉經

二經同卷

金剛三昧經上卷

同經下卷

佛說法滅盡經

佛說甚深大迴向經

天王太子辟羅經

四經同卷

八大人覺經

佛說三品弟子經

佛說四輩經

佛說當來變經

過去佛分衛經

五經同卷

優婆塞淨行法門經上下二卷

十二頭陀經

樹提伽經

長壽王經

法常住經

四經同卷
大乘律

維菩薩地持經八卷
賢佛說菩薩善戒經十卷第十缺
剋優婆塞戒經七卷
受十善戒經一卷

力
菩薩瓔珞本業經二卷

念佛藏經四卷

菩薩戒本經一卷

菩薩戒羯磨文一卷

菩薩戒經一卷

作佛說菩薩內戒經一卷

優婆塞五戒威儀經一卷

佛說文殊師利淨律經一卷

寂調音所問經一卷

大乘三聚悔經一卷

菩薩五法懺悔經

菩薩藏經

二經同卷

三曼陀陀羅菩薩經

菩薩受齋經

舍利弗悔過經

三經同卷

佛說文殊悔過經一卷

清淨毘尼方廣經一卷

大乘論

聖智度論一百卷之內從一至十第二缺

三
德同論從十一至二十

建同論從二十一至三十

名同論從三十一至四十

立同論從四十一至五十

形同論從五十一至六十

義同論從六十一至七十

表同論從七十一至八十

正同論從八十一至九十

空同論從九十一至一百終

谷
十地經論十二卷

傳寶髻經四法優波提舍一卷

大寶積論四卷

聲金剛般若波羅蜜多經論上中

同論下

能斷金剛般若波羅蜜多經論

二論同卷

佛地論七卷

虛金剛般若波羅蜜多經論上中下

金剛般若波羅蜜多經論釋上中下

金剛般若波羅蜜經破取著不壞假名

論二卷

文殊師利菩薩問菩提經論

ツ

妙法蓮花經論優波提舍論本內廣一卷

堂妙法蓮花經優波提舍上下

勝思惟梵天所問經論上中下

涅槃本有今無偈論

涅槃論

二論同卷

無量壽優波提舍經一卷

轉法輪經優波提舍翻譯之記一卷

三具足經優波提舍翻譯之記一卷

ネ

習瑜伽師地論一百卷內從一至十第六一

缺第九

聽同論從十一至二十

講同論從二十一至三十

因同論從三十一至四十

ナ

惡同論從四十一至五十

積同論從五十一至六十第六十缺

福同論從六十一至七十

ラ

緣同論從七十一至八十

善同論從八十一至九十

慶同論從九十一至一百終

ム

尺顯揚聖教論二十卷內從一至十

雙同論從十一至二十

非顯揚聖教論頌一卷

瑜伽師地論釋一卷

王法正理論一卷

大乘阿毘達磨集論七卷

ウ

實阿毘達磨雜集論十六卷內從一至十

寸同論從十一至十六

中論四卷

陰般若燈論十五卷內從一至十從十一至十五缺

牛

隨緣生論一卷

十二因緣論

壹輪盧迦論

大乘百法明門論

三論同卷

百字論

解拳論

掌中論

三論同卷

取因假說論

觀總相論頌

二論同卷

六門教授習定論一卷

大乘法界無差別論

提婆菩薩破楞伽經中外道小乘四宗論

提婆菩薩釋楞伽經中外道小乘涅槃論

論

三論同卷

序迴諍論翻譯之記一卷

小乘經

深長阿含經二十二卷內從第一至第十

廣同經從十一至二十二

與同經二十二卷內從第一至第十

清同經二十二卷內從第一至第十

似同經二十二卷內從第一至第十

同經從二十一至三十二

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

同經從三十一至五十皆缺

之雜阿含經內從一至十二

盛同經從十一至二十二

川同經從二十一至三十二

流同經從三十一至四十

不同經從四十一至五十四

樂根本說一切有部必錫尼耶那耶從一

至十八

殊同本從十一至二十二

尊根本說一切有部毘陀那五卷

根本有部目得迦第七卷

惠別譯雜阿含經從一至十三

淵同經從十一至二十

還大般涅槃經三卷

佛般泥洹經下卷

佛說尸迦羅越六方禮經一卷

人本欲生經一卷

群比丘尼傳第二、第三、第四

諸禮佛懺悔文下卷

提法集要頌經第一、第三、第四

菩提行經第二、第三、第四

英紹興重雕大藏音上中下三卷

容樓炭經六卷

長阿含十報法經上下二卷

中本起經上下二卷

止佛說七知經

佛說鹹水喻經

佛說一切流攝守因經

三經同卷

佛說四諦經

佛說恒水經

佛說本相奇致經

三經同卷

佛說緣本致經

佛說頂生王故事經

佛說文陀竭王經

佛說恒水經

佛說本相奇致經

三經同卷

佛說緣本致經

佛說頂生王故事經

佛說文陀竭王經

三經同卷

佛說閼羅王五天使者經

佛說鐵城泥犁經

佛說古來世時經

三經同卷

佛說阿那律八念經

佛說離睡經

佛說是法非法經

三經同卷

佛說求欲經

佛說受戒經

佛說梵志計水淨經

三經同卷

佛說苦陰經

佛說釋摩男本經

佛說苦陰因事經

三經同卷

佛說樂相經

佛說漏分布經

佛說阿耨闍經

三經同卷

佛說諸法本經

佛說瞿曇彌記果經

佛說瞻婆比丘經

三經同卷

佛說瞻婆比丘經

三經同卷

佛說瞻婆比丘經

三經同卷

佛說伏經經
佛說魔嬈亂經
佛說弊魔試目連經

三經同卷

若佛說賴吒和羅經

佛說善生子經

佛說數經

佛說梵志頌波羅延問種尊經

四經同卷

三歸五戒慈心厭離功德經

佛說須達經

佛說黃竹園老婆羅門說學經

佛說梵魔喻經

四經同卷

佛說尊上經

佛說鵲鷄經

佛說兜調經

佛說意經

佛說應法經

五經同卷

泥犁經

優婆塞墮舍迦經

佛說齋經

三經同卷

佛說廣義法門經

佛說戒德香經

佛說四人出現世間經

三經同卷

佛說婆羅門避死經

食施獲五福報經

頻婆娑羅王諸佛供養經

長者子六通出家經
耆闍魔經

五經同卷

佛說轉摩肅經

佛說婆羅門子命終愛念不離經

佛說十支居士八城人經

佛說邪見經

佛說箭喻經

佛說普法義經

六經同卷

佛說波斯匿王太后崩座土全身經一

卷

夕

思佛說鬻婦經

佛說力士移山經

佛說四未曾有法經

佛說舍利弗目犍連遊四衢經

四經同卷

七佛父母姓字經

佛說放牛經

緣起經

十一相思念如來經

佛說四泥犁經

五經同卷

阿那伽耶化七子經

佛說大愛道般涅槃經

佛母般泥洹經

三經同卷

舍衛國王夢見十事經

佛說國王不黎光尼十夢經

阿難問學經

五蘊皆空經

四經同卷

佛說七處三觀經上下

佛說聖法印經

二經同卷

雜阿含經

五陰譬喻經

佛說水沫所屬經

佛說不自守意經

佛說滿願子經

佛說三轉法輪經

轉法輪經

佛說八正道經

七經同卷

難提釋經

佛說馬有三相經

佛說馬有八惡譬人經

佛說相應可經

四經同卷

治禪病祕要法經上下

當舍頭諫經第五

鬼問目連經

雜藏經

餓鬼報應經

三經同卷

阿難問事佛吉凶經

慢法經

阿難分別經

五母子經

四經同卷

修行本起經上下

辭法海經

海八德經

四十二章經

三經同卷

佛說奈女青城因緣經第八

佛說罪業應報教化地獄經

佛說龍王兄弟經

長者香悅經

三經同卷

過去現在因果經六卷四冊

佛說奈女耆婆經第十

太子瑞應本起經上下

言沙彌羅經

玉耶經

玉耶女經

阿速達經

四經同卷

安禪祕要法經上下

佛說七女經

佛說八師經

佛說越難經

所欲致患經

阿闍世王問五逆經

五經同卷

佛說五苦章句經

佛說堅意經

淨飯王般涅槃經

三經同卷

淨沙王五願經

琉璃王經

二經同卷

定生經五卷第二第三

佛說義足經上下

小乘單譯

篇正法念處經七十卷內從一至十

マ

初同經從十一至二十

賊同經從二十一至三十

美同經從三十一至四十

ケ

慎同經從四十一至五十

終同經從五十一至六十

宣同經從六十一至七十

フ

令佛本經集經六十卷內從一至十

樂同經從十一至二十

業同經從二十一至三十

コ

所同經從三十一至四十

基同經從四十一至五十

藉同經從五十一至六十

據佛本行經第二第三第四第五第六第七

甚本事經七卷第六

佛說興起行經上下

佛說業報差別經一卷

無佛說大安般守意經上下

佛說罵意經

禪行法相經

二經同卷

佛說處々經一卷

佛說中心經

佛說見正經

二經同卷

佛說分別善惡所起經一卷

出家緣經

阿含正行經

十八泥犁經

法受摩經

四經同卷

須摩長者經

長者懷惱三處經

難陀國王經

阿難四事經

四經同卷

分別經

未生怨經

四願經

獬狗經

四經同卷

八關齋經

孝子經

黑氏梵志經

阿鳩留經

佛爲阿支羅迦葉自化作苦經

五經同卷

陰持入經上下

五百弟子自說本起經一卷

竟大迦葉本經

佛說四自侵經

佛說羅云忍辱經

三經同卷

佛爲少年比丘說正事經

佛說沙曷比丘功德經

佛說時非時經

自愛經

四經同卷

佛說大魚事經

阿難七夢經

佛說阿鵬阿含經

佛說燈指因緣經

四經同卷

佛說婦人遇辜經

佛說四天王經

佛說摩訶迦葉度貧母經

三經同卷

佛說十二品生死經

佛說輪轉五道罪福報應經

佛說五無反復經

佛說佛大僧大經

四經同卷

佛說五恐怖經

佛說弟子死復生經

佛說懈怠忘耕者經

三經同卷

佛說耶祇經

佛說末羅王經

佛說摩達國王經

佛說旃陀越國王經

四經同卷

佛說辨意長者子所問經

無垢優婆夷問經

二經同卷

テ

學賢者五福經

天請問經

佛說護淨經

佛說木患子經

佛說無上處經

五經同卷

佛說因緣僧護經一卷

盧至長者因緣經一卷

佛說五王經

佛說出家功德經

佛說栴檀樹經

頡多和耆經

四經同卷

佛說普達王經

佛滅度後相斂非送經

佛子鬼子母經

佛說梵摩難國王經

四經同卷

孫多耶致經

父母恩難報經

新歲經

九橫經

群牛譬經

五經同卷

禪行三十七品經

比丘避女惡名欲自殺經

身戰經

無常經

佛說八無暇有暇經

五經同卷

長爪梵志請問經

佛說譬喻經

佛說比丘藝施經

佛說略教誡經

佛說療痔病救經

五經同卷

小乘律

優摩訶僧祇律四十卷內從一至十

ア

登同本從十一至二十

仕同本從二十一至三十

イ

攝同本從三十一至四十

職十誦律六十卷內從一至十

キ

從同本從十一至二十

政同本從二十一至三十

同本從三十一至六十皆缺印本二十六、二十七、二十九合

ユ

四分律六十卷內從一至十第八缺

同本從十一至二十十二、十三、十八缺

同本從二十一至四十分入于ゆ篇

ユ

同本從四十一至五十四四十一、四十二、四十六、四十七、五十二、五十五、五十六、五十七、六十六缺

同本內三篇從五十五至六十五十五、五十六、五十七、六十六缺

同本大破從五十五至六十五十五、五十六、五十七、六十六缺

同本大破從五十五至六十五十五、五十六、五十七、六十六缺

佛說大愛道比丘尼經上下

佛說迦葉禁戒經

佛說犯戒罪輕重經

佛說戒消災經

三經同卷

佛說優婆塞五戒相經一卷

根本說一切有部毘奈耶頌上中下

根本說一切有部毘奈耶雜事攝頌一卷

根本說一切有部毘奈耶陀那目得

迦攝頌一卷

佛說目連問戒律中五百輕重事經一卷

母根本薩婆多部律攝十四卷內從一至

七

儀同本從八至十四第十四卷

小乘論

ミ

比阿毘曇八健度論三十卷內從第一至

第十

兒同本從十一至二十第十二卷

孔同本從二十一至三十

シ

同阿毘達摩集異門足論二十卷內從一

至十

氣同本從十一至二十

連阿毘達摩識身足論十六卷內從一至

十

枝同論從十一至十六

エ

阿毘達摩界身足論上中下

交阿毘達摩品類足論十八卷內從一至

十

支同論從十一至十八

授衆事分阿毘曇論十二卷內從一至二

ヒ

同論從三至十二

分阿毘曇毘婆娑論八十二卷內從一至

十

切同論從十一至二十十三、十四、十五卷

モ

應同論從二十一至三十

兼同論從三十一至四十

規同論從四十一至五十

セ

仁同論從五十一至六十

慈同論從六十一至七十

隱同論從七十一至八十二

ス

側阿毘達摩大毘婆沙論二百卷內從一

至十

造同論從十一至二十

次同論從二十一至三十

イ

節同論從三十一至六十

ろ

義同論從六十一至七十

廢同論從七十一至八十

退同論從八十一至九十

ハ

順同論從九十一至一百九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百卷

沛同論從一百至百十

匯同論從百十一至百二十

實積經從二十二至二十九

三十七 餘ハゆ富ナリ

ニ

麁同論從百二十一至百三十

性同論從百三十一至百四十

靜同論從百四十一至百五十

大明度經第四卷

善住意天子所問經上卷

摩訶衍寶嚴經一卷

大乘見藏經上下二卷

廣博嚴淨經第一、第三、第四

德護長者經下卷

瑜伽論八十七之內三紙

觀世音菩薩得大勢菩薩受決經第

十

除災患經

ホ

情同論從百五十一至百六十

遠同論從百六十一至百七十

心同論從百七十一至百八十

婆須密菩薩所集論第一、第四、第八、第九、第十卷

ハ

勸同論從百八十一至百九十

神同論從百九十一至二百

守阿毘達摩俱舍釋論二十二卷內從一

至十五十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十卷

阿育王經第四第五合一卷

衆經撰雜譬喻上卷

四阿含纂抄上下二卷

阿育王傳第三第四第五

と

志

阿毘達摩俱舍釋論從十一至二十二

法炬譬喻經第四

迦葉結經一卷

佛涅槃後撰集三藏經一卷

三惠經

阿毘曇五法行經

二經一卷

陀羅尼雜集第三第五

一切經音義第一第三第六第七第九第十
二十三第二十五

諸聖賢撰集

飛附法藏因緣經六卷

佛說迦葉赴佛涅槃經

菩薩呵色欲經

四法學法經

佛入涅槃密迹金剛力士哀戀

佛使比丘迦旃延說沒盡偈

佛說佛治身經

佛說治意經

七經同卷

觀百喻經

大乘修行菩薩行門諸經要集上中下

僧伽斯那所撰菩薩本因緣經四卷

飛坐禪三昧法門經上下二卷

飛那先比丘經三卷

飛佛說佛醫經鈔

惟日難雜經

二經同卷

龍雜法藏經八卷

靈勝宗十句義論一卷

迦丁比丘說當來變經

大阿羅漢難提密多羅所說法住記

二本同卷

婆伽婆豆法師傳

龍樹菩薩為禪尼迦王說法要偈

二本同卷

賓頭盧突羅闍為優陀延王說法緣經

請賓頭盧法

大勇菩薩分別業報略經

三經同卷

馬鳴菩薩傳

龍樹菩薩傳

提婆菩薩傳

三本同卷

勸發諸王要偈

龍樹菩薩勸誡王頌

二本同卷

佛說無明羅刹經一卷

綵釋迦譜十卷

畫金七十論三卷

分別善惡業報經下卷

大護明陀羅尼經一卷

金剛香菩薩大明成就儀軌中卷

妙吉祥瑜伽大教金剛陪多轉輪觀

想成就儀軌經一卷

大乘觀想曼摩羅淨諸惡趣經下卷

一字佛頂輪王念誦儀軌

瑜伽蓮華部念誦法

二本同卷

甘露軍荼利菩薩念誦成就儀軌一

卷

金剛壽命陀羅尼念誦法

觀自在菩薩如意輪念誦儀軌

二本同卷

海惠菩薩所問經第二第三第四第五
第十四第十六

五經十六

る

仙釋迦方誌序上下二卷

釋迦氏譜第一第八第九第十餘缺

靈經律異相五十卷內從第一至第十

佛本行經第一卷

佛所行讚經第一第二第三第五

撰集百緣經第一第二第三第四第

五第六第九

左

丙經律異相從第十一至第二十

書同本從二十一至三十

五千五百佛名經第一第五第八

華首經第一第三第五第六第七第

九第十

內藏百法經

溫室洗浴衆僧經

二本同卷

寶藏神大明王曼荼羅儀軌上卷

不空網索經第二十二第三十

わ

傍同本從三十一至四十第四十缺

書同本從四十一至五十第四十四缺

か

甲陀羅尼雜集十卷

續諸經要集二十卷之內從一至七

莊嚴經第三

不思議功德所護念經上卷

十八會指歸一卷

寶積經第八十二卷

分陀利經第二卷

十二因緣經

上

諸經要集從第八至第十二

檀同本從十三至二十第十三第十四第十五第十六第十七第十八第十九第二十

炬法炬陀羅尼經第一第二第三第四第五第六第七第八第九第十第十一第十二第十三第十四第十五第十六第十七第十八第十九第二十

五第十十六

七

肆出三藏記集錄十五卷 第十一缺

蓮衆經目錄七卷

九

設歷代三寶記十五卷內從一至十

席同本從十一至十五

衆經目錄五卷

瑟大周刊定衆經目錄四卷

古今譯經圖記三卷

續古今譯經圖記一卷

續大唐內典錄讀序一卷

七

吹大周刊定偽經目錄從第一至第十四

笙開元錄從第一至第十

つ

昇開元釋教錄二十卷

隋一切經音義二十五卷內從一至七缺

皆缺

ね

攝御製緣識五卷

御製逍遙詠十一卷合爲五卷

續御製祕藏證二十卷內從一至十

世同本從十一至二十

轉佛說未曾有正法經六卷

佛說大生義經一卷

佛說法印經

佛說分別緣生經

佛說分別布施經

三經同卷

心

修佛說佛母出生三法藏般若經二十五

卷內從一至九

富同經從十至十七

車同經從十八至二十五

駕佛說大方廣善巧方便經四卷

佛說發菩提心破諸魔經上下

佛說大乘不思議神通境界經上中下

佛說聖佛母般若波羅蜜多經一卷

續高僧傳

金剛薩埵頌那夜迦天儀軌第一。第

三。第四

稱揚諸佛功德經

ら

肥佛說給孤長者女得度因緣經上中下

佛說大集法門經

經佛說無二平等最上瑜伽大教王經六

卷

策佛說光明童子因緣經四卷

佛說入無分別法門經

六十頌如理輪

二本同卷

佛說金剛場莊嚴般若波羅蜜多教中

一分

佛說寶帶陀羅尼經

佛說全身陀羅尼經

二經同卷

功妙吉祥德讚品上中下

佛說息諍因緣經一卷

佛說祕密相經上中下合爲一卷

佛說初分說經上下

佛說無畏授所問大乘經上中下合

佛說月喻經

佛說醫喻經

大乘二十頌論

四本同卷

鼓大唐內典錄從一至九

營宋高僧傳第六。第二十五。第二十六

心

茂佛說福力太子因緣經三卷合一卷

佛說尼拘陀梵志經上下

佛母般若波羅蜜多圓集要義論

佛說灌頂王喻經

廣大發願頌

四本同卷

佛說白衣金幢二婆羅門緣起經上中

下合一卷

佛母般若波羅蜜多圓集要義釋論四

卷

實佛說一切如來真實攝大乘現證三昧

大教王經三十卷之內從一至十

勅同經從十一至二十第十一缺

碑同經從二十一至三十

佛名經第一、第二、第五、第八、第九、第十、第十二

刻大乘本生心地觀經八卷

諸佛說除蓋障菩薩所問經二十卷內從一至十

溪同經從十一至二十第十六第十八第二十

佛說大乘大方廣佛冠經上下

佛說身毛喜堅經三卷上中二卷缺

大乘寶要義論十卷

大般涅槃經第四、第九

阿毘曇八健度論第十二

法律二經十卷

入楞伽經第二

あ

伊大威力烏桓瑟摩明王經上中下

金剛恐怖集會方廣軌儀觀自在菩薩

三世最勝心明王經一卷

予一字奇特佛頂經上中下

阿喇多羅陀羅尼阿嚕力品一卷

百千頌大集經地藏菩薩請問法身讚

佛說大吉祥天女十二契一百八名無垢大乘經

普賢菩薩行願讚

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法品

四經同卷

住菩提場所說一字頂輪王經五卷

一字奇特佛頂經上中下

佛母出生三法藏般若經第六、從第十至第十七從十八至二十四入の旨也

勝宗十句義論一卷餘分也

大周刊定衆經目錄第五、第八餘分也
菩提場所說一字頂輪王經第四餘分也
廣釋菩提心論第二第三二二ハムアリ
阿喇多羅陀羅尼阿嚕力經

阿普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀軌

文殊問經字母品第十四

二本同卷

金剛王菩薩祕密念誦儀軌

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法經

二本同卷

衛無量壽如來修觀行供養儀軌一卷

金剛頂瑜伽金剛薩埵五祕密修行念誦儀軌一卷

七俱胝佛母所說准提陀羅尼經一卷

大乘緣生經一卷

大乘密嚴經上中下

寶雨經第三、第八、第十

寶雲經第一、第二、第四、第五

佛母出生三法藏般若經從十八至二十四餘ハ在の旨

大教王經從第四至第七

大乘密嚴經上中下餘分也

お
密佛說大集會正法經五卷

佛說最勝妙吉祥根本智最上祕密一切名義三摩地分上下合一卷

佛說勝軍王所問經

佛說輪王七寶經

佛說園生樹經

三經同卷

佛說帝釋衆祕密成就儀軌
聖觀自在菩薩功德讚
佛說了義般若波羅蜜多經
三經同卷

宅佛說一切如來金剛三業最上祕密大教王經七卷

諸經決定名義論

佛說大方廣未曾有經善巧方便品

二經同卷

曲廣釋菩提心論四卷之內一二合一卷

三四卷缺
二三ハ在の旨

佛說如幻三摩地無量印法門經上中下合二卷

一切祕密最上名義大教王儀軌上下合一卷

甘露軍荼利菩薩供養儀軌一卷

卓佛說海意菩薩所問淨印法門經十八卷合九卷

佛說聖觀自在菩薩不空王祕密心陀羅尼經一卷

方等陀羅尼經第二、第三、第四

不退轉法輪經第一、第三

く
密佛說祕密三昧大教王經四卷

大乘中觀釋論九卷合五卷

佛說大堅固婆羅門緣起經上下合一卷

且大宋高僧傳三十卷內從一至十

執同本從十一至十五ハ從十六至

勝思惟梵天所問經上中下

や

靈同本從二十一至三十
桓大般涅槃經三十卷內從一至九
公同經從十至十八已下至終皆缺

合大般涅槃經五卷

兼文殊師利所說不思議佛境界經上下
伐大方等大集菩薩念佛三昧經第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七、第八、第九

矩大法炬經第十二、第十八、第二十

大威德陀羅尼經從一至二十三四、十一、十四、十九

彌滿首菩薩無上清淨分衛經上下

敬須眞天子經下卷

可緣覺經一卷

菩薩瓔珞經一、三、四、五、八、十一、十三

慧蓮花面經下卷

可僧伽吒經一、二、三、四

取起世因本經一、三、四、九、十

映同經七、九、二

容樓炭經二、五餘分也

證佛般泥洹經第一

相大千國土經上中下

寶積經五、九、十十卷之內餘缺

同經十一、十七、十九十卷之內餘缺
鳥同經四十二、四十四、四十六、四十八十卷之內餘缺
餘缺餘在
はゆ宮
ふ二
姑戒因緣經八十
推勝鬘經
業太子和休經

吊大方廣十輪經
萬金剛手菩薩降伏一切○大教王經
吊大集須彌藏經
位大集經第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七、第八、第九、第十、第十一、第十二、第十三、第十四、第十五、第十六、第十七、第十八、第十九、第二十、第二十一、第二十二、第二十三、第二十四、第二十五、第二十六、第二十七、第二十八、第二十九、第三十

禪佛說身毛喜堅經上下中卷缺

冠護國尊者所問大乘經

兵聖多羅菩薩覺讚

佛說五十頌聖教般若波羅蜜多經

遍照般若波羅蜜經

發妙法聖念處經

楞嚴經

悲占察經

駕聖佛母般若波羅蜜多經

可力莊嚴三昧經中卷

給衆許摩訶帝經八卷

元

民慮空藏菩薩神呪經

念佛三昧經從一至六

女佛說作佛形像經

佛說龍施女經

佛說龍施菩薩本起經

佛說八吉祥神呪經

四經同卷

悲大乘造像功德經下卷

民慮空孕菩薩經上卷

改孝經鈔一卷

推佛遺日摩尼寶經一卷

墓不空稱索眞言經從一至十三四、六、七、八、九、十、十一、十二、十三

與同卷從十一至二十十六、十七、十八、十九、二十

潔同經從二十一至二十六

兼如幻三昧經上下

服法鏡經一卷

兵帝釋般若波羅蜜多心經

佛說諸佛經

二經同卷

乃阿彌陀經下卷

翻文殊般若波羅蜜多經

能斷金剛般若波羅蜜多經

翻般若道行品經從一至十五六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五

翻金剛般若波羅蜜多經上下

垂華嚴經五十一、五十四、五十五、五十七

從五十一至五十七

大乘顯藏經上下

僧伽羅刹所集經中下

あさ

榮放光般若波羅蜜多經從一至十一六、七、八、九、十、十一

芥同經從二十一至三十二二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二

淡摩訶般若波羅蜜多經鈔紙一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十

海大品般若波羅蜜多經十四、十五、十七

鹹同經二十四、二十五

淡大般若波羅蜜多經第五

海同經十五、十六

鹹同經二十、二十一、二十二、二十七

きゆ

官寶積經從五十一至六十第五十三缺

人同經第六十三

皇同經從七十一至八十二五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十

始同經八十一、八十二在は以上

談賢切經第七

四分律六十卷內從二十一至三十二從

十八至二十一

め

盧金剛般若波羅蜜多經一卷

持顯正理論從五十一至五十八五十五缺

東三法度論上卷

西成實論從第一至第二十七五十六缺

花甘露味論上卷

根本說一切有部毘那耶從十一至二十一

十從二十一至三十一

同本從二十一至三十皆缺

同本從四十一至五十四

みし

花離心論一、二、八、九、十、十一

花隨相論上下

貴根本說一切有部毘那耶雜事從一至十

同本第十六、第十七

同本第二十四、第二十九

別同本第三十五、第三十六、第三十七

清十八部論一卷

都法勝毘曇論從第一至第六

阿毘曇心論從第一至第四

背解脫道論一、二、四、五、六、九、十、十二

京立世阿毘曇論一、二、四、五、六

承

東人阿毘達摩上下

日大莊嚴經論從第十一至第十五

順中論下卷

攝大乘論上中下

毘婆沙大論釋從一至十

敬同論釋從一至十

孝同論釋第一、第二、第四、第五

業根本說一切有部毘那耶二、三、四、七、八

同本從三十一至四十三

同本從三十一至四十三

毘婆沙百論釋論四、七

印舍利弗毘曇論一、二、四、五、七、八、九、十

一、十二、二十

明辨正論一、二、三、四、五、六、七、八

謂四諦論第二

既十門辨惑論下卷

羽勝天王般若波羅蜜多經一、五

潛小品般若經三、四、六、七、十

淡光散般若波羅蜜多經二、五、六、七、八、十

諸薩婆多毘尼摩得勒迦一、三、四、九、十

姑鼻奈耶律四、六、七、九

受四分比丘戒本二、三

調四分雜羯磨一卷

四分比丘尼羯磨一卷

入四分僧羯磨一卷

調百一羯磨一卷

十誦羯磨比丘要用法一卷

外十誦律比丘戒本

比丘木叉戒經第二

子薩婆多毘婆沙一、四、七

和五分律二十五、二十六、二十八

樂苾芻毘那耶二、四、五、六

殊同本十一、十二、十五、十五、二十

貴毘奈耶雜事一、二、三、六、十

同本十六、十七

同本二十四、二十九

別同本三十五、三十六、三十七

業根本說一切有部毘那耶二、三、四、七、八

十

去同本

同本三十三、三十五、三十六、三十八、三十九、四十

同本四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十九、五十

盛雜阿含經一、四、五、六、七、九、十一

之同經十四、十五、十八、十九

不同經二十二、二十四、二十五、二十六、二十七

同經四十九

惠別譯雜阿含經一、七、八

同經十二、十八

顯大摩里支菩薩經五卷

大佛頂如來密因修證了義一五

染諸菩薩萬行首楞嚴經

相大方廣總持寶光明經五卷

顯最勝微妙大曼荼羅

世

杜法苑珠林二、三、四、七、八、九、十

同本十一、十三、十五、十九、二十

同本二十二、二十三、二十六、二十七、二十八、二十九、三十

同本六十二、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九

同本六十二、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九

拱華藏經二、三、四、五、六、八

平同經十一、十四、十五、十七、十八、十九、已

下在十萬

寸

經法苑珠林從七十二至八十已上在廿萬

集弘明集一、二、三、五、六、十四

聚廣弘明集四、二十二、二十三、二十四、二

十五、二十七、二十八、二十九

續廣博嚴淨經從第一至第四

推摩訶衍寶嚴經三卷

垂華嚴經從五十一至五十七已上在廿萬

序

我山之藏經凡有三。謂國朝及宋明之本也。所謂國朝之本者。其於東晉山初開創。宋魏為吳越。然其有也。其後流布不絕。明神宗同黃山。萬曆中。寶藏。元化。錢。明。此。日。黃。世。即。是。也。元。祿。十。年。丁。丑。之。歲。妙。音。院。第。十。六。世。法。綱。僧。正。尊。祐。向。在。鳳。梧。院。之。日。勸。獎。道。俗。以。求。之。今。勸。學。院。之。藏。是。也。其。宋。藏。之。本。者。元。是。在。泉。州。久。米。田。寺。而。出。來。殘。闕。者。也。明。應。中。彼。寺。僧。梵。興。等。頗。寫。補。之。其。後。久。米。田。寺。廢。時。歸。之。我。山。也。其。明。藏。之。本。者。寬。文。七。年。丁。未。之。秋。信。州。松。本。庄。從。四。位。下。水。野。忠。貞。寄。附。之。續。又。續。備。即。今。大。仲。藏。是。也。是。時。以。先。從。久。米。田。寺。宋。本。殘。闕。且。不。用。也。還。委。於。大。悲。閣。仰。摩。上。數。十。年。而。人。無。知。之。者。矣。開。羅。仕。常。取。以。拭。油。器。時。地。藏。院。主。武。州。沙。門。本。寂。詣。閣。而。偶。見。此。事。乃。誠。諭。不。用。之。以。告。上。藏。上。藏。令。檢。之。鼠。咬。蟲。蠹。朽。腐。爛。脫。有。弗。可。讀。擇。可。讀。者。命。工。接。縫。薄。面。成。卷。僅

三千餘卷。移藏於勸學院之書庫也。雖殘闕之典也。而涉閱之士。對校以得正。不亦妙也。其後三十餘年。而是藏雜糅紛亂。將散亡矣。當此時。愛樂院主上野沙門林常執事。于勸學院。乃與藏鑑武州沙門等。觀同志五六人。俱計之。分部帙。定篋。函。撰目錄。以整理之。其後十四年。而復錯亂離散。焉。常公乃復令某等。序卷帙。繩部類。常公此在方丈。移住於總持院。常公曾得宋本。教而有之。以補是闕。脫凡八百餘卷。增造新函。二十餘函。通新舊計。一百有餘。以國字定函號。彼檠藏錄中。復書此藏函國字。彼錄知此宋藏。某經某論某章疏。或有或無也。更撰目錄。付勸學院之藏。戒慎出納。永莫散失也。又明藏及檠藏。元無脚號。常公擇書手書之。以便探搜。某經論章疏某卷帙也。檢宋藏撰錄者名。繕書明及檠藏脚號者名字。疏列如左。

- 右件六人者。檢宋藏撰錄者也。
- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 和州沙門鳳林 | 遠州沙門剛幻 | 武州沙門宜鏡 | 武州沙門賴音 | 武州沙門辨明 | 水戶沙門長春 |
| 武州沙門宜三 | 水戶沙門睿仁 | 上總沙門元淨 | 越後沙門泰舜 | 信州沙門諦純 | 肥前沙門龍尊 |

右件八人者。書明及檠藏脚號者也。
寬政十一年己未夏六月
武州沙門宜算
尾州沙門謙光

● No 52
禪林寺入藏目錄

眞言法門都錄一卷

禪林僧正集傳都合五百十五卷

金剛頂瑜伽眞實大教王經三卷

觀自在菩薩授記經一卷

金剛頂瑜伽般若理趣經一卷

瑜伽念珠經一卷

奇特佛頂經三卷

觀自在菩薩最勝明王心校者曰此下虫蝕

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經一卷

阿喇多羅阿嚨力經一卷

普賢行願讚一卷

地藏菩薩問法身讚一卷

出生無邊門經一卷

十一面觀自在菩薩經三卷

大吉祥天女經一卷

底哩三昧耶經一卷仁本云底哩三昧耶不動尊威怒王使者念誦法

吉祥天女十二名號經一卷

金剛頂瑜伽十八會指歸一卷

金剛頂瑜伽三十七尊分別聖位法門一卷

卷仁

菩提場所說一字頂輪王經五卷

寶篋經一卷

金剛壽命陀羅尼經一卷

大孔雀明王經三卷

大雲輪請雨經一卷仁云二卷可決

雨寶陀羅尼經一卷

藥變梨童女經一卷

稻蔴喻經一卷

大寶廣博樓閣經三卷

菩提場莊嚴陀羅尼經一卷

能淨一切眼陀羅尼經一卷

施焰口餓鬼陀羅尼一卷仁本云佛說救拔

三十五佛名經一卷

八大菩薩曼荼羅經一卷

藥衣觀自在菩薩陀羅尼經一卷

訶喇帝母經一卷

毘沙門天王經一卷

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經一卷

文殊問字母品一卷

金剛頂蓮花部心念誦一卷仁云二卷

金剛頂瑜伽千手千眼觀自在念誦法一卷

無量壽如來念誦儀軌一卷

阿閼如來念誦法一卷

佛頂尊勝念誦法一卷

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法一卷

仁

金剛王菩薩念誦法一卷

普賢金剛薩埵念誦法一卷

金剛頂瑜伽五秘密修行儀軌一卷

金剛壽命念誦法一卷

一字頂輪王瑜伽經一卷

一字佛頂輪王念誦儀軌校者曰此下虫蝕

瑜伽蓮華部念誦法經校者曰此下虫蝕

如意輪念誦法一卷

大虛空藏菩薩念誦法一卷

聖觀自在菩薩心眞言觀行儀軌一卷

甘露軍吒利瑜伽念誦法一卷

華嚴入法界四十二字觀門一卷

文殊讚法身禮一卷

受菩提心戒儀軌一卷

金剛頂瑜伽三十七尊禮一卷

般若理趣釋一卷

大曼荼羅十七尊釋一卷

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷

都部陀羅尼目一卷

大乘緣生論一卷

大虛空藏菩薩一簡經校者曰此下虫蝕

仁王經二卷

仁王念誦儀軌一卷

密嚴經三卷

大聖文殊師利菩薩佛剎功德莊嚴經三卷

卷仁

成就妙法蓮華經王瑜伽觀智儀軌一卷

金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩

埵念誦儀軌一卷

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷

大藥叉女歡喜母并愛子成就法一卷

大佛頂如來放光悉怛他鉢陀羅尼一卷

普遍光明大隨求陀羅尼經二卷

金剛頂勝三界經說文殊五字眞校者曰此所虫蝕

相一卷

五字陀羅尼念誦法一卷

聖闍曼德迦威怒王立成大神驗念誦法一卷

文殊師利根本大教王金翅鳥王品一卷

不空羂索毘盧遮那佛大藏頂光眞言一卷

卷仁

聖伽拏忿怒金剛童子菩薩成就儀軌經

三卷仁

大威怒烏弼迦摩儀軌一卷仁

佛說摩利支天經一卷仁

佛說優填王說王法政論經一卷仁

佛說一髻尊陀羅尼經一卷仁

速疾立驗摩醯首羅天說迦婁羅阿尾著

法一卷仁

大日經略攝念誦隨行法一卷仁

木樨經一卷仁

大毘盧遮那成佛神變校者曰此下虫餘

七支念誦隨行法一卷仁

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩儀軌供養

法品一卷

曼殊師利童子菩薩五字瑜伽法一卷

金剛頂降三世大儀軌一卷

文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善

惡宿曜經二卷

金剛頂經觀自在王如來修行法一卷

金剛頂經瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩

提心論一卷仁

瑜伽金剛頂經釋字母品一卷仁

仁王般若陀羅尼釋一卷仁

修習般若波羅密菩薩觀校者曰此下虫餘

觀自在大悲成就瑜伽蓮校者曰此所虫餘誦法門

一卷仁

佛說大孔雀明王畫像壇場儀軌一卷仁

金剛手光明灌頂經最勝立印聖無動尊

大威怒王念誦儀軌法品一卷仁

末利支提婆華鬘經一卷仁

大聖天歡喜變身毘那夜迦法一卷仁

觀自在菩薩如意輪瑜伽一卷仁

金輪王佛頂略念誦法一卷仁

金剛頂瑜伽降三世成就極深密門一

卷仁

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修

行念誦儀軌一卷仁

釋迦牟尼佛成道在菩提樹校者曰此下虫餘

水迦羅天經一卷

施諸餓鬼飲食儀軌一卷仁

梵天擇地法一卷仁

佛說出生無邊門陀羅尼儀軌一卷

轉法輪菩薩法一卷

如意輪觀門義注秘訣一卷

菩提心義一卷

花嚴經入法界品頓證毘盧遮那字輪瑜

伽儀軌一卷

金剛頂瑜伽毘盧遮那三摩地法一卷仁

金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經一卷

大日經供養儀式一卷

義經三卷仁本也略云

大威力烏桓瑟摩明王校者曰此下虫餘

藏迹金剛說神通大滿校者曰此所虫餘術靈要門

一卷仁

金剛頂毘盧遮那一百八尊法身契印一

卷

金剛頂瑜伽中略出念誦經一部四卷

金剛頂瑜伽三摩地法一卷仁

不動尊使者祕密法一卷仁

佛心經二卷

不空羼索真言經二卷第六二十三仁本第六七云

諸佛心陀羅尼一卷

能滅衆罪千轉陀羅尼經一卷

大方廣菩薩藏經中文殊師利根本一字

陀羅尼一卷

摩訶吠室羅末那野提婆校者曰此所虫餘闍陀羅

尼儀軌一卷

花嚴經心陀羅尼一卷

文殊滅淫欲我慢陀羅尼一卷

使呪法一卷

毘那耶經一卷仁本加律禮二字

金剛部元帥大將阿吒婆俱經三卷

伽駄金剛真言一卷梵字

大毘盧舍那胎藏大儀軌二卷

胎藏曼荼羅諸尊梵名一卷

金剛頂蓮花部大儀軌二卷仁

毘盧遮那三摩地儀軌一卷

普賢行願一卷

大佛頂真言一卷

大隨求真言一卷

少隨求真言一卷

大寶樓閣經真言一卷

金剛藏降三世讚王一卷

千臂甘露軍荼利真言一卷

吉慶讚一卷梵頌

無垢淨光陀羅尼一卷

菩提場莊嚴陀羅尼經一卷

寶部金剛讚一卷此中如意輪讚大悲真言

妙法蓮華經儀軌一卷

不動尊儀軌一卷

尊勝佛頂真言一卷加句

七俱胝佛母讚一卷

馬頭觀音陀羅尼一卷仁

千鉢文殊一百八名讚校者曰此下虫餘

一切吉祥天女陀羅尼一卷

不空絹索陀羅尼一卷

千手千眼真言一卷

阿彌陀佛真言一卷

寶篋真言一卷

十六大菩薩讚一卷

大三昧耶真言一百八名讚一卷

七俱胝儀軌一卷

藥衣觀音真言一卷

一字頂輪王儀軌一卷

文殊五字真言儀軌一卷

烏鵲濕摩儀軌一卷

勝初瑜伽儀軌一卷

天龍八部讚一卷

法身偈一卷

十一面讚校者曰此下血蝕

金剛峯樓閣真言并一百八名讚一卷

蓮花部悉曇章一卷

佛頂尊勝陀羅尼傳序一卷

悉曇字記一卷

悉曇釋一卷

無畏三藏禪要一卷

建立壇法一卷

金剛頂瑜伽秘密心地法門義訣一卷

大廣智三藏表答碑三卷

已上一百八十七部二百六卷海和

尚錄內

奇特最勝金輪佛頂念誦儀軌一卷

白傘蓋佛頂儀軌一卷

蘇悉地法一部二卷

諸佛境界攝真經一卷校者曰此下血蝕

降三世儀軌一卷通智阿口口

與金剛弟子入壇受灌頂法經一卷

念誦結護法普通諸部一卷

最上乘受菩提心戒及心地祕訣一卷

總釋陀羅尼義經一卷不空三藏譯

水自在經一卷本名佛說摩訶薩尼

胎藏教法并金剛界金剛名號一卷義經

隨求自在陀羅尼功德經一部二卷實雲三

辨梵文漢字功德及出生一切文字根本

次第一卷

北方毘沙門天王隨軍護法真言一卷

不空三藏

大自在無法則儀軌一卷

金剛頂經曼殊室利菩薩無字心陀羅尼

品一卷金剛智

慈氏菩薩略修瑜珈念誦法二卷義經

大方廣如來藏經一卷

大聖文殊菩薩八字陀羅尼念誦法一卷

三藏菩薩經

尊勝佛頂真言修瑜珈經一部二卷義經

已上二十一部二十七卷行法師錄

佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌一卷大廣智

尊勝佛頂修瑜伽內別行成就三十四法

一卷

佛說一切諸如來心光明加持普賢菩薩

延命金剛最勝陀羅尼經一卷不空

注佛頂尊勝陀羅尼一卷

金剛恐怖集會方廣儀軌觀自在菩薩三

世最勝心明王經一部二卷

觀世音說多利心呪經一卷

金剛頂瑜伽青頸大悲王觀自在念誦儀

軌一卷金剛智

金剛頂瑜伽三十七尊出生義一卷

金剛智

佛說義興梨童女經念誦儀軌一卷

持世陀羅尼別行功能法一卷義經

佛說金剛頂瑜伽中略出念誦經一部六

卷

佛說普遍光焰如意寶印心無勝隨求陀

羅尼經一部三卷

蓮華部多利心菩薩念誦法

大毘盧遮那佛說要略念誦校者曰此下血蝕

文殊師利耶曼德迦金剛陀羅尼經一卷

金剛頂經多羅菩薩念誦法一卷

授灌頂金剛最上菩提心戒義一卷

三廚經一卷

別行要法一卷

續發心轉法輪菩薩印一卷

蘇悉地羯羅供養法一部二卷

大毘盧遮那略要速疾門五支念誦法一

卷

摩利支菩薩略念誦法一卷不空

大日如來成佛經釋中略出世間六月持

明禁戒念誦儀軌一卷

大樂金剛不空真寶三昧耶經校若波羅

蜜多理趣釋一部校者曰此下血蝕

大妙金剛大甘露軍聲校者曰此所血蝕佛頂經一

卷蓮華部

金剛羯尼經一卷

大佛頂如來大道場儀軌一卷
大輪金剛總持陀羅尼呪經一卷

文殊瑜伽五字念誦經一卷

無量壽如來十甘露真言一卷

佛說北方毘沙門天王甘露太子那吒俱

伐羅祕密藏王隨心如意救攝衆生根

本陀羅尼一卷

熾盛佛頂威德光明真言儀軌一卷

佛說大金剛香勝陀羅尼一卷

跋折羅頓拏法一卷

如意輪要略法一卷

底哩三昧法一卷

大自在天女經一卷 內護摩法一卷

三十五佛名禮懺文一卷

略集印契標幟釋義一卷

摩醯首羅大自在天王神通化生伎藝天

女念誦法一卷

妙吉祥速疾成就大羅刹美女諸法中祕

密心所成就法一卷

雜集浴像儀軌一卷

五髻文殊法一卷

憂丘滿願法一卷

底哩三昧耶不動尊聖者念誦祕密法三

寶藏天女陀羅尼法一卷

註大佛頂陀羅尼一卷

註大悲呪一卷

四成就法一卷

都攝一切真言王一卷

金剛頂瑜伽佛頂心真言一卷

無邊門八字一卷

金輪佛頂抄一卷

最勝王經梵字真言一卷

諸梵字十二卷 初有大隨求結護真言

新翻最勝王經陀羅尼一卷

地藏真言一紙

大隨求根本八印一紙

內道場五部持念沙門惟謹述

大毘盧遮那如來菩提讚

毘盧遮那佛心略讚

釋迦如來足下千輻輪相 校者曰此下虫蝕

三寶讚

蓮花部讚

金剛部讚

如意輪讚

文殊師利菩薩一百八名讚

文殊行願讚

涅槃經十四香七疊章圖一卷

建立曼荼羅法一卷 蘇聯依教略述

隨求大會種子苗一鋪

五佛頂曼荼羅圖一條

諸曼荼羅圖一條

降三世十八會印子一卷

不空三藏碑一卷

無畏三藏碑一卷

興善寺三藏碑一卷

金剛三藏碑一卷

大明和尚碑一卷

已上八十三部百六卷 校者曰此下虫蝕

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩 校者曰此下虫蝕

金剛頂降三世大儀軌法王教中觀自在

菩薩心真言一切如來蓮花大曼荼羅

品一卷

大聖曼殊室利童子菩薩一字真言一卷

亦名五字

佛說大輪金剛總持陀羅尼印法一卷

觀自在菩薩如意輪念誦法儀軌一卷 不空

金剛王菩薩祕密念誦儀軌一卷 不空

金剛頂經一字頂輪王瑜伽一切時處念

誦成佛儀軌一卷 不空

瑜伽翳迦訖沙羅烏瑟尼沙訖訖羅真言

安恒陀那儀則一字頂輪王瑜伽經一

卷 不空

七俱胝佛母所說准提陀羅尼 校者曰此下虫蝕

花嚴長者問佛那羅延力經一卷

金剛恐怖集會方廣儀軌觀自在菩薩三

世最勝心明經大威力烏柁瑟摩明王

經二卷 北天竺三藏阿闍世尊者

大佛頂廣聚陀羅尼經五卷

千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大

悲心大陀羅尼神妙章句一卷

大方廣曼殊室利經觀自在菩薩授記品

第三十四一卷 不空

除一切疾病陀羅尼經一卷 不空

藏跡金剛法禁百變法經一卷 阿闍世

北方毘沙門天王真言法一卷

佛說阿吒婆句大元 校者曰此所虫蝕 力隨心陀羅

尼經一卷

轉法輪菩薩摧魔怨敵法一卷

如意輪王摩尼拔陀別行法印一卷

遍照佛頂等真言一卷 不空

千轉陀羅尼觀世音菩薩呪一卷 智通法師

無動使者法中略出印契法次第一卷

金剛呪法一卷

觀自在菩薩如意輪陀羅尼一卷不空
觀自在菩薩心真言一印念誦法一卷不空
聖觀自在菩薩根本心真言觀布字輪觀
門一卷

金剛頂經觀自在菩薩瑜伽修習三摩地

法一卷法信士馬烈述

金剛頂瑜伽要略念誦

校者曰此下虫蝕

觀自在菩薩心真言念誦法

校者曰此下虫蝕

大菩提心隨求陀羅尼一切佛心真言法

一卷阿地損多

佛說無量壽化身大忿俱摩羅金剛念

誦瑜伽儀軌法一卷金剛智

大輪金剛修行悉地成就及供養法一卷

金剛童子持念經一卷

電光熾盛可畏形羅刹斯金剛最勝經

一卷

降三世大會中觀自在菩薩說自心陀羅

尼經一卷金剛智

毘盧遮那五字真言修習儀軌一卷不

大毘盧遮那胎藏經略解真言要義一卷

佛說普遍清淨淨藏經校者曰此所虫蝕印心無

能勝總持隨求校者曰此所虫蝕尼自在陀羅尼

功能一卷

金剛忿怒速疾成就真言一本

略叙傳大毘盧遮那成佛神變加持經大

教相承傳法次第記一卷

千手千眼觀自在菩薩根本真言釋一卷

般若波羅蜜多理趣大安樂不空三昧真

寶金剛菩薩等一十七聖大曼荼羅義

述一卷阿目法

金剛述

金剛部諸尊圖像儀軌一卷

修眞言三昧四時禮懺供養儀要一卷

陀羅尼門諸部要目一卷不空

大佛頂如來灌頂部錄中出印契別行法

門一卷

如意輪菩薩眞言注義一卷

青頸大悲眞言一卷

觀自在如意輪菩薩瑜伽法要一卷

金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛菩

薩儀軌一卷

大壇供養及供養十天法一卷

大佛頂根本讚等諸雜讚一卷

釋迦如來涅槃後彌勒菩薩悲願讚一卷

續十二讚

法華經品題梵語兼諸羅漢名一卷

蓮華讚一卷校者曰此下虫蝕梵字一卷

除障上粉念此緣生偈讚一卷

最上乘教戒懺悔文一卷

阿利多軍荼利大神力陀

金剛界大曼荼羅秘密修行校者曰此下虫蝕

大元阿吒薄句無邊甘露降伏一切鬼神

眞言一卷

大佛頂根本讚一本

大隨求大結護一本又同結護一本

百字讚一本

送本尊歸本土讚一本

彌勒菩薩讚一本

觀自在菩薩讚一本

虛空菩薩讚一本

普賢菩薩讚一本

除蓋障菩薩讚一本

地藏菩薩讚一本

滿願讚一本

吉慶讚一本梵字

心眞言一本

心中心眞言一本

馬頭觀自在菩薩心眞言一本

軍荼利根本眞言一卷

烏桐薩摩心眞言一本

軍荼利金剛心眞言一本

白傘蓋佛頂眞言一本

三界無能勝眞言一本

佛眼眞言一本

青頸觀音小心眞言一本

文殊師利菩薩眞言一本

文殊師利菩薩八字眞言一本

瑞唐部一百八名讚一本

五方歌讚一本

降魔讚一本

三身讚一本

吉慶伽陀九首一本

一切如來心眞言一本

金剛頂瑜伽經眞言一本

十波羅蜜眞言一本

四無量眞言一本

金剛三十九尊眞言一本

觀自在開持眞言一本

觀自在開持甘露眞言一本

懺悔滅一切罪眞言一本

菩提莊嚴心眞言一本

寶樓閣心眞言一本

文殊一字三字等并忿怒眞言一本

孔雀王真言一本
 觀自在心真言一本
 如來慈真言一本
 金剛延命真言一本
 金剛壽真言一本
 金剛王真言一本
 大忍真言一本
 阿吒薄俱真言一本
 辨才真言一本
 大悲心真言一本
 五佛頂真言一本
 三昧耶真言一本
 摩利支心真言一本
 吉祥心真言一本
 三部心真言一本
 八大菩薩真言一本
 不動尊心真言一本
 七俱校者曰此下五條
 多羅真言一本
 金剛童子真言一本
 童女心真言一本
 滅惡趣真言一本
 請天龍真言一本
 送天龍真言一本
 電光真言一本
 電光心真言一本
 虛空藏真言一本
 持世陀羅尼一本
 心真言并小心真言一本
 摩利支心并根本真言一卷
 文殊師利根本真言一本

六足心真言一本
 尊勝真言一本
 如意輪真言一本
 袈裟加持供養真言一本
 佛慈護真言一本
 文殊護身真言一本
 相輪標中陀羅尼一本
 修造佛塔陀羅尼一本
 置相輪標中及塔四周以呪王校者曰此所由起於
 塔內真言一本
 相輪真言一本
 蘇悉地并蘇摩呼經梵本一卷兩部
 降三世五字真言一本
 一切如來白傘蓋大佛頂陀羅尼一本
 一切如來金剛被甲真言一本
 一切如來藏頂真言一本
 一切如來結界真言一本
 一切如來心中真言一本
 一切隨心真言一本
 施一切衆生陀羅尼一本
 文殊劍真言一本
 甘露陀羅尼一卷
 須彌盧王真言一本
 蓮花部瓊伽念誦法梵本真言一本
 一切如來菩提心戒真言一本
 浴像燒香偈讚一本
 菩提心戒一本
 心次第一卷
 青龍寺新譯經等入藏目錄一卷
 七佛讚嘆一本
 降三世金剛一百八名讚一本

十六讚嘆一本
 五讚嘆二卷
 如來千輻輪相讚一本
 毘盧遮那心略讚一本
 大吉慶讚二卷本內
 佛頂尊勝真言根本讚一本
 佛部曼荼羅讚一本
 觀自在法身讚一本
 大慈大悲救苦觀世音自在菩薩廣大圓
 滿無礙自在青頸大悲真言一卷不空
 大毘盧遮那成佛神變加持蓮華胎藏悲
 生曼荼羅廣大成就儀軌真言集
 阿密哩多軍荼利法一卷
 佛頂尊勝陀羅尼別法一卷
 烏鷄沙摩最勝明王教一卷
 一字頂輪佛要法別行一卷
 摩醯首羅天王法一卷
 鬼神大將元帥阿吒薄拘上佛陀羅尼出
 普集經一卷
 蘇悉地羯羅供養真言集一卷
 大般涅槃經如來性品十四音義二本并
 十四音辨一卷沙門知玄述
 阿字觀門一卷沙門惟據
 略釋毘盧遮那經中義一卷
 大毘盧遮那經義釋十四卷一行阿闍梨
 大毘盧遮那經略議二卷中下
 佛說阿利多軍荼利護國大自在拔折羅
 摩訶布陀羅金剛大神力陀羅尼一卷
 觀自在菩薩如意輪念誦儀軌一卷

摩醯首羅天化生呪法一卷
阿闍梨要義一卷

已上二百三部二百三十一卷仁法

師錄內

常璽梨毒女陀羅尼經一卷

大隨求陀羅尼經本一卷

大佛頂碑本一卷

掃那義結使波

供養護世天法一卷

那羅延天共阿修羅王鬪戰法

薩婆金剛法

總釋陀羅尼義讀一卷

金剛頂經瓊伽觀自在王如來修行法一卷

卷

佛頂尊勝心陀羅尼

金剛界瑜伽略述三十七尊心要一卷

攝真寶經成就三身密言要略一卷

文殊師利焰曼德迦金剛陀羅尼經一卷

瓊伽供養次第法一卷

胎藏伍輪觀門一卷

菩提心記決一卷

理趣般若決一卷

都表如意輪瓊伽一卷

大輪金剛修行供養法一卷

那吒句鉢羅陀羅尼經一卷

毘沙門天王別行法一卷

毘沙門天王儀軌一卷

毘沙門天王經一卷

一切如來普賢延命經一卷

四天姊妹神女真言法一卷

母哆囉觀自在菩薩隨心法一卷

金剛童子念誦法一卷

延喜三年六月二十日轉書寫了

應德三年四月十日辰刻於南勝房書了

明德二年九月日感得之朽損之處加修複了

賢寶

此是本者賢寶法印所加修複可謂舊本也今又遂再修治後葉解繡虫拂等忽怠

元文四己未年八月十六日

權僧正賢寶

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

五十六

● No. 538
山王院藏 四帖之內

新寫持念經法 先令重復不少只算重法
不敢拋之自給半迄因缺 比丘空慧記

合

金剛頂蓮花部心念誦儀軌一卷 大同本

般若波羅蜜多理趣品一卷

般若理趣釋一卷

佛說十力經一卷

諸佛心陀羅尼經一卷

呪五首一卷 名陀羅尼經千短
轉陀羅尼經千短

文殊師利根本教王金翅鳥王品一卷 短

能淨一切眼疾病陀羅尼經一卷 短

木神經一卷 短

百千頌大集經地藏菩薩請問法身讚一卷 短

大日經略攝念誦隨行法一卷

一髻尊陀羅尼經一卷

成就妙法蓮華經王儀軌一卷 順妙經論
伽陀本也

無量壽儀軌一卷 青標

又一本抄寺家藏唐本

七日念佛道場稽請儀一卷 本接經末
壽瑜伽末

如意輪儀軌一卷 開元錄內

七俱胝獨部法一卷 短

說七俱胝母准提陀羅尼念誦法一卷

金剛智

大虛空藏念誦法一卷

普賢金剛薩埵念誦儀軌一卷

金剛頂經一字頂輪王瑜伽念誦儀軌一卷

大孔雀明王經三卷

金剛頂瑜伽十八會指歸一卷 有札口寺印從
中大師院傳此

已上

大吉祥天女十二名號經一卷

大吉祥天女十二契一百八名無垢大乘經一卷

十一面觀自在菩薩儀軌經三卷 合卷

文殊師利護摩儀軌一卷 天長十年冬抄取故元
與寺澄慧開梨本

金剛頂護摩儀軌一卷

梵字千手瑜伽真言一卷

金剛頂經毘盧遮那三摩地法一卷

大毘盧遮那成佛經六卷 并後和內爲圖珍手
書使讀授之點汗也

般若波羅蜜多理趣釋一卷 有宋點

佛說金剛部元帥大將阿吒婆俱經二卷

唐梵字寶部讀一卷

如意輪讀一本

大悲真言一本 上二本不是尋常須留心學
維摩詰真言一本此本頗與青龍本不同

上四本並合卷 並寺藏本

法花儀軌梵字真言一卷 義惠法師書

唐梵對書大隨求陀羅尼一卷

唐梵對書大佛頂陀羅尼一卷 菩提三藏譯
短紙

唐梵對書無礙大悲心陀羅尼一卷

梵字千手經陀羅尼一卷 題云大悲經真言

梵字悉曇章一卷 寫外題梵字也

大唐貞元新譯十地等經記一卷 短

已上

梵字悉曇章一卷 新紙

大日經梵字真言一本二卷 此七梵來本

梵字胎藏梵名一卷

又一卷

梵字無量壽瑜伽真言一卷 短

訶利帝母法一卷

陀羅尼啓請文一卷 上三本短

十一面觀世音并不動尊真言及十九字多心經梵本二本一卷 須入私記
今且編此

梵字三摩地儀軌真言一卷

大毘盧遮那經隨行儀一卷

唐梵文字一卷

瑜伽供養次第法一卷

金剛頂護摩儀軌二卷 一本外題直云證
摩儀軌此持本也

梵字悉曇章一卷 多本首題
字輪品

唐字悉曇章一卷 題云梵本切韻內
初有四箇梵字

合字悉曇章一卷 梵字

一字頂輪王佛儀軌一卷

阿闍梨威儀一卷

供養賢聖壇樣一卷

已上

諸佛境界經三卷

般若理趣經圖一卷

金剛頂瑜伽要決一卷

不動使者法中略出印契法次第一卷

轉法輪菩薩摧魔法一卷

大聖文殊師利菩薩佛利功德莊嚴經三卷 譯與舊

金剛童子隨心呪一卷

遍照佛頂真言一本

白傘蓋佛頂真言一本

光聚佛頂真言一本

高佛頂真言一本

勝佛頂真言一本

摧碎佛頂真言一本

輪王佛頂真言一本

辨事佛頂真言一本

請召大聖者真言一本

十波羅蜜菩薩真言各一本

上十一本合卷

蘇悉地羯羅供養法二卷 院本

又一本二卷

佛頂尊勝真言加句靈驗記一卷

大日經供養次第法記一卷 上

降三世成就極深密門二本各一卷 抄一本

寺本二本
抄本一本

不動使者祕密法一卷

又一卷 與上同本不入
隨身暫持

大自在天法則儀軌一卷 題云畢
天法

大聖歡喜雙身法一卷 題云畢
天法

胎藏金剛號一卷

金剛界金剛號一卷

三十七尊出生義一卷

金剛頂瑜伽關鎖偈一卷

攝大日經儀軌一卷 中

胎藏聖位一卷

內護摩十字佛頂梵本并布字法一卷

總釋陀羅尼義續一卷

略記護摩次第一卷

金剛咒法一卷

施八方天儀則一卷

攝大日經儀軌三卷 總持院大師具書云
題云攝大日經儀軌三卷成佛

神變經入蓮華胎藏海會
生曼荼羅與大念願儀軌

已上

金剛頂經三卷 有無點畫大
師說合衆

蘇悉地經五卷 七並點畫爲升後和上
日本爲國教禪師書

已上

大日經瑜伽二卷

金輪佛頂要法別行一卷

大毘盧遮那供養法三卷 覺大師傳持本仁是
玄法寺記今云背龍

烏勢沙摩最明王經一卷

金剛頂瑜伽中發菩提心論一卷

觀自在瑜伽三摩地法一卷

大聖妙吉祥菩薩說除災救令法輪一卷

持本

文殊五字修行教一卷

妙法蓮華經王瑜伽一卷 先來本
題云京本

胎藏諸尊樣一卷 依大日曼荼羅
珍畫出之

胎藏大壇圖經二卷 唐本爲一卷
私分二卷也

胎藏標幟壇儀一卷

已上

金剛頂瑜伽要略念誦儀軌一卷

毘盧遮那五字儀軌一卷

阿闍梨云要義一卷

大日胎藏經略解真言要儀一卷

大日經阿字觀門一卷

略釋大日經中義一卷 近寫於大唐日本
度勘之而未得稱意

崔醯經三卷

廣聚佛頂經五卷

如意輪經一卷 宋題高寺唐本

已上

新翻仁王經二卷

金剛頂經三卷 國奉爲具坊
大師寫

梵本金剛經二卷 唐梵對譯

梵語千字文一卷

說用心次第第一卷 唐梵對書

兩部金剛號並一卷

蘇悉地經三卷 小字合卷
外題金泥

貞元經目二本合一卷

已上

安國悉曇一卷 抄出異
不取同

千手千眼瑜伽二卷 此唐梵兩字
並空海和尚書

大日經持誦次第儀一卷

三種悉地一卷

北方神妙章句別行儀軌一卷

無畏三藏禪要一卷 題云神要

又一卷

攝大毘盧遮那經廣大念誦儀軌三卷

阿闍梨受弟子略護摩法一卷

聖觀自在菩薩心真言觀行儀軌一卷

梵字胎藏大曼荼羅讀一卷 外題梵字

大元帥修行儀軌一卷 下

梵字菩提莊嚴陀羅尼一本 內題云梵本

心真言一本

次有供字偈十行

烏樞盤摩心真言一本

軍荼利金剛心真言一本

烏樞盤摩心真言一本

白傘蓋佛頂真言一本

佛眼真言一本

文殊師利菩薩真言一本

文殊師利八字真言一本

降三世五字輪一本 入重又漢字二行餘

羯磨一百八名讚一本

五方歌讚一本

降磨讚一本

三身讚一本

入壇場授杵與弟子真言一本

梵本法身緣生偈一本

普賢十七尊十七字真言一本 又位樣

已上

唐梵對書吉慶讚一卷

大吉慶讚一本 九首內題云大吉慶讚真言曰

吉慶讚一本 九首朱句

施一切衆生食陀羅尼一本

文殊劍真言一本

佛說甘露陀羅尼一本

施八方後須彌盧王真言一本

蘇悉地羯羅分別成就品第十六一本

畫契印一本 中有梵字

金輪佛頂種子觀一本

種子壇樣一本

五智觀門一本

金剛界境中十六大菩薩種子壇樣一本

用瑜伽中極喜印品名大樂印一本

無邊門壇樣一本

一切如來菩提心戒真言一本 梵字又有唐本批記云

不動尊鎮宅真言一本 梵字又有唐本批記云

浴像燒香偈讚一本

最上乘教受戒懺悔文一本

金剛杵真言一本 梵字

金剛鈴真言一本 梵字并用法一十行

上二十本合卷十二紙

大聖文殊師利菩薩一百八名讚一卷 六紙

大聖歡喜變身法一卷 朱題梵字

三十七尊異名一本

焰口陀羅尼一本 加四佛名

二十天名真言一本

地味一本

地色一本

地中不堪一本

人肘量制作一本

五寶五藥五穀五香各一本

十六密號一本

二十四大菩薩一本

二十天名標幟一本

十六大菩薩名賢劫一本

五座一本 說五方佛座也

五灌頂法一本

上十七本合卷

吉慶伽陀九首一卷 梵

地水火風空觀一本 兼普賢五身及降三世十六種子

九會曼拏讚一本

毘盧遮那如來菩提心讚一本

佛頂尊勝真言根本讚一本

大尊讚一本

上五本合卷

普賢菩薩大梵讚一卷 唐梵對書

菩提莊嚴心真言一本

文殊一字真言一本

觀自在心真言一本

金剛王真言一本

大忍真言一本

歡喜母真言一本

遍吒薄俱真言一本

龍猛集六妙真言一本

辯才真言一本

大悲真言一本

五佛頂真言一本 五道

又五佛頂真言一本 六道

大三昧耶真言一本

藥衣心真言一本

摩利支心真言一本

吉祥心真言一本 加佛爲

三部心真言一本 各一道

八大菩薩真言一本 九道

不動尊心真言一本

上塔及諸佛影尊人智人影真言一卷

七俱知真言一本

多羅尊真言一本

金剛童子真言一本

童女心真言一本 又二道

滅惡趣真言一本

送天龍真言一本

五供養真言一本 五道

電光真言一本 三道

電光心真言一本

虛空藏真言一本 五道

持世陀羅尼一本

心真言一本

小心真言一本

文殊師利根本真言一本

六足心真言一本三遺

袈裟加持供養真言一本

佛眼真言一本

出一切如來普集會住一、是十方須

真言一卷六道

虛空藏菩薩真言一本

文殊讚一本

鈴真言一本

又真言二本

金剛部真言一本

寶部真言一本

蓮華部真言一本

羯磨部真言一本

上四本此四部羯磨明也

輪真言一本

十波羅蜜真言

上五十一本合卷並梵字

梵字千字文一卷外題千語文

唐梵文字一卷

與金剛弟子入壇灌頂法一卷九紙

唐梵對譯普賢行願讚一卷

唐梵對書彌勒菩薩讚一本

唐梵對書慈氏菩薩讚一本

唐梵對書觀自在菩薩讚一本

唐梵對書虛空藏菩薩讚一本

唐梵對書金剛藏菩薩讚一本

唐梵對書文殊菩薩讚一卷

唐梵對書普賢菩薩讚一本

唐梵對書除蓋障菩薩讚一本

唐梵對書地藏菩薩讚一本

唐梵對書滿願讚一本

上一十箇讚並唐梵兩語各、相並

故為二十道

唐梵對書吉慶讚一本

唐梵對書金剛明鏡法輪法螺三昧耶偈

合本

唐梵對書彌勒菩薩悲願讚一本

彌勒菩薩悲願讚一本

上彌勒讚以下迄悲願讚合卷七紙十

梵語雜名一卷

唐梵字金剛頂經釋字母品一卷

護摩儀軌梵字真言一卷

烏剎薩婆儀軌梵字真言一卷

金剛頂經梵字真言一卷

香勝明一卷

六月成就并大日經真言略各一本合一

卷

修習般若菩薩念誦儀軌一卷

大佛頂陀羅尼一卷加註釋立林印契

摩利支天略念誦一卷

北方毘沙門天王真言法一卷

唐梵字胎藏大瑜伽中要略真言一卷

九方便真言為首八真言合卷

已上

寶部金剛讚一卷

梵字胎藏諸尊梵名一卷

唐梵字百字真言并百八讚漢字十二天

真言合一卷

梵字八供菩薩等真言四智讚佛母真言

等一卷合三紙

梵字無量壽并法花瑜伽真言一卷合卷法花

未足

梵漢字百八讚一卷

金剛頂十八會指歸一卷

二十七尊心要一卷

如意輪儀軌一卷雙稱名

七俱胝佛母准泥大明陀羅尼經并儀軌

一卷合卷金剛三藏譯

金剛壽命經法一卷

牟梨曼陀羅呪一卷

唐梵字大隨求真言八本一卷

軍荼利呪法一卷

十天法一卷十四天也神俱并不動真言在末

唐梵對書清天龍發願發遣等偈一卷

請諸發願發遣偈一卷

冥道無遮齋法一卷

五佛頂呪法一卷

十二合掌并八心義一卷

般若心經秘鍵一卷溫照金剛

五部諸尊樣并十天火爐樣合一卷

金剛界轉輪一卷十六尊內供四攝

雜手印樣一卷

已上

大梵天經觀世音菩薩擇地法品一卷

如意輪真言注儀一卷

日本字無垢淨光陀羅尼六本一卷

大聖曼殊室利真言亦名五字藏伽法一

卷其云大聖曼殊室利童子並一字真言有二種五名五字瑜伽法

大隨求陀羅尼真言法一卷

那茶俱伐陀羅尼一卷又名經與世行本不同二十五

阿利多羅阿魯力品第十四一卷

如意輪摩尼拔陀別行印法一卷十四紙

穠繁梨童女經一卷

如意輪瑜伽法要梵字真言一卷

金剛吉祥大成就品一卷

毘奈耶律藏經一卷二十六紙

大方廣如來藏經一卷

大方廣曼殊室利經觀自在菩薩授記品一卷

廣聚佛頂經末真言梵字一本

觀自在菩薩如意輪陀羅尼一卷

大隨求八印法一卷

最上乘受菩提心戒及心地祕決一卷

或云釋迦又云用心次第

最上乘教授戒懺悔文一卷

又一卷末有一字真言梵字并不空經光明真言此一卷皆梵字

已上

聖觀自在根本心真言字輪觀門一卷

大日聖略速疾門五支念誦法一卷

金剛頂經文殊師利五字呪法一卷

部多室喇曼恒羅真言一卷

摩利支天經一卷不空譯

拔濟苦難陀羅尼經一卷不空譯

千轉觀世音菩薩呪一卷智通

降三世會中觀自在說自心陀羅尼經一卷

卷薦福

仁王般若陀羅尼釋一卷與善

蘇悉地羯羅供養真言一卷

佛說大輪金剛總持陀羅尼印法一卷

迴向輪經一卷

花嚴長者開佛那羅延力經一卷

般若波羅蜜多心經一卷般若三藏譯

降魔讚一卷

又一卷

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法經一卷

卷院本

唐梵對書軍荼利大明王陀羅尼一卷

唐梵對書太元阿吒薄句無邊甘露降伏一切鬼神真言一卷

佛頂尊勝陀羅尼注義一卷

仁王般若念誦法經一卷

不空羼索毘盧遮那佛大灌頂光真言一卷

卷唐梵相對

摩利支天經一卷

降三世陀羅尼真言一卷

建立曼荼羅擇地一卷

梵字施餓鬼儀軌一卷

修眞言三昧四時禮懺儀要一卷

闍曼德迦明王法兩本合一卷

葉衣觀自在菩薩經一卷

大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行品灌頂部錄出印契別行法門一卷

大佛頂陀羅尼一卷大興善譯

已上

金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷

金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷

金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷

金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷

金剛頂蓮華部心念誦儀軌二卷上下全和上傳本

已上院本

金剛頂蓮花部心念誦儀軌一卷大同年本

金剛頂瑜伽眞實教王念誦儀軌二卷

上下天安年本

金剛頂瑜伽教王念誦儀軌二卷上下俱與上同本俱宛

入供

金剛頂護摩儀軌一卷青極花軸

新金光明經後譯眞言一卷唐梵對書大興善三藏不空譯

大毘盧遮那成佛神變加持經兼大教相承次第叙記一卷

已上

梵字五祕密儀軌一卷

胎藏廣集瑜伽略抄一卷母三卷此合入他錄元要遠今編此

賢劫十六尊并二十天印眞言一卷

千手千眼觀自在菩薩念誦法一卷

施燄面一切餓鬼陀羅尼經一卷

瑜伽供養次第法一卷與前同本

觀世音經一卷

胎藏諸尊梵名一卷編

如意輪眞言注義一卷

無動立印念誦儀軌法品一卷例本

建立曼荼羅護摩儀軌一卷

千眼千臂陀羅尼一卷數山藏本

冥道無遮齋法一卷

華嚴經心陀羅尼一卷

金剛界梵名一卷梵本已上二本短不足

又一本足長

千手經陀羅尼梵文一卷元寺家唐本

梵字佛頂尊勝明盧空藏儀軌眞言四禮

明一卷合入他錄今且置此

火壇供養及供養十天法一卷

大聖深沙神王記一卷更有他記

天王收安西記一卷

金剛頂勝初瑜伽中略出大樂金剛薩埵
念誦儀一卷

已上

曼醯三卷 合一卷數度與諸他
本對勘所未如法

大毘盧遮那七支念誦法一卷

大佛頂陀羅尼一卷 阮本
善提和尚本

如意輪念誦法一卷

雨寶陀羅尼經一卷

不動使者祕密法一卷 他本

金剛頂分別聖位法門一卷

火伴供養儀軌一卷

觀自在王如來修行法一卷

大圓寂經說字母品一卷 大興善寺三藏智
仲冬譯成通二年諸本傳
來此一本隨身未入錄

甘露軍荼利菩薩供養儀軌一卷

自然成就真言等集一卷 須入私記
而今且編

妙吉祥除災法要一卷

金剛灌頂部中略要一卷

薄首童真贊等一卷 梵字
他本

發菩提心論一卷 大興善寺譯

大聖天法一卷

大涅槃悉曇一卷 寫家藏本

大毘盧遮那經字輪品梵字一卷 依修大
德修大

吉慶讚一卷

梵字摩勝真言一卷

最勝太子經一卷

冥道無遮齋文一卷 依修大德本承和
十一年從唐將來

大唐故金剛和尚不空無畏記碑一卷 三
外題梵字亦題身
末入錄

已上

大毘盧遮那經義釋五卷 從十卷唐本第六卷
下半起迄于第十卷

大毘盧遮那經義釋十卷二帙 各五卷為帙
又依大
師十四卷

上帙陽五卷下帙雲五卷

梵本毘盧遮那成佛經抄記一本十四卷

二帙

上帙勝八卷下帙致六卷

大毘盧遮那成佛經疏二十卷二帙

上帙兩十卷下帙露十卷 并後藏文
和尙點本

大毘盧遮那成佛經疏二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

大毘盧遮那成佛經義釋二十卷二帙

上帙結十卷下帙為十卷 口誦藏本
總讀本朱

金剛界大儀軌一卷

三摩地儀軌一卷

法華儀軌一卷

金剛頂護摩儀軌一卷

無動尊儀軌一卷

不動尊使者儀軌一卷

阿闍如來念誦注一卷

金剛壽命陀羅尼法一卷

冥道無遮齋法一卷

四天王印呪像法一卷

上四本合卷

大聖天法一卷

已上

上一帙承祕大法師與珍說仍今編

此又抄記十四卷亦是承祕大法師

施入山王藏今為久存共一帙同

入藏

牟利曼陀羅呪一本 一帖

金輪王佛頂要略念誦法一本 一帖

金剛頂瑜伽金剛王菩薩念誦儀軌一卷

佛說毘沙門王最勝太子那吒拘伐羅甘

露如意王神呪經一本

佛說金剛部元帥大將阿吒婆俱經一本

已上三本同帖

金剛頂經曼殊室利菩薩五字心陀羅尼

品一本

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修

行念誦儀軌一本

大虛空藏菩薩念誦法一本

已上二本同帖

不動尊使者祕密法一本 一帖
他寺本

仁王經念誦法一本一帖

金剛頂瑜伽經十八會指歸一本一帖

金剛頂經瑜伽修習毘盧遮那三摩地法一本

金剛頂經一字頂輪王瑜伽念誦儀軌一本

略述金剛頂瑜伽分別聖位修證法門一卷

金剛頂瑜伽護摩儀軌一本 又此儀軌右方換仁王經疏真

已上四本同帖

灌頂三昧耶戒一本數山本

已上二本同帖

大樂金剛不空真實三摩耶經般若波羅

蜜多理趣釋一本

菩提場莊嚴陀羅尼經一本

一切如來心祕密全身舍利寶篋印陀羅尼經一本

已上三本同帖

大毘盧遮那成佛神變加持經略示七支

念誦隨行法一本

瑜伽蓮華部念誦法一本

八大菩薩曼荼羅經一本

八大菩薩讚一本

毘盧遮那佛讚一本

上塔真言一本

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩一品釋迦

牟尼佛成道在菩提樹降魔讚一本

金剛頂降三世大儀軌法王教中觀自在

菩薩心真言

一切如來蓮華大曼荼羅品一本
如意輪菩薩觀門義注秘訣一本
如意輪護身印 此下六篇印列於供養儀式一本末須真言

金剛壽命陀羅尼經法一本

已上十三本同帖

大毘盧遮那經隨行儀軌一本一帖

金剛頂蓮華部心念誦儀軌梵字真言一本

加持地界真言一本

地神持次第真言一本

壽界道真言相掌起真言一本

已上四本同帖

北方毘沙門多聞寶藏天王神沙陀羅尼

別行儀軌一本

毘沙門藏王陀羅尼法一本

已上二本同帖

毘沙門天王經一本

天王收安西記一本

已上二本同帖

金剛手光明灌頂經最勝立印聖無動尊

大威怒王念誦儀軌法品一本 一帖此其隨身未入

大佛頂別行法一本兩卷帖

梵語千字文一本 外迴梵文

施餓口陀羅尼一本 加四佛名

二十天名并真言一本

地味

地色

地中

人肘指量制作

五寶

五藥

五穀

五香

十六密號

二十四大菩薩

二十天名并標幟

十六大菩薩

五座

五藏頂法

施一切衆生食陀羅尼一本

文殊劍真言一本

佛說甘露陀羅尼一本

施八方後誦須彌盧王真言一本

十六大供養等 文云十六大供養乃至即此摩訶般若波羅蜜

已上二十二本同帖

金剛頂菩提心論一帖

金剛頂經初品中六曼荼羅標幟契印等

圖略釋一本一帖

隨求大明陀羅尼功能一本一帖

上來

末利支提婆華鬘經一本一帖

佛心經一本二帖 上下

一字奇特佛頂經一本

一字頂輪王念誦儀軌一本

已上二本同帖

底哩三昧耶經一本一帖

五字陀羅尼頌一本

瑜伽鬘迦訖沙羅烏瑟尼沙訖訖羅真言

安怛陀那儀則一字頂輪王瑜伽經一本

使呪法經一本

大藥叉女歡喜母并愛子成就法一本

金剛頂經毘盧遮那一百八尊法身契印

一本

悉曇字紀一本

菩提心義一本

火供供養儀軌一本 宋有喇嘛集

已上八本同帖

無量壽如來修觀行供養儀軌一本

毘沙門天王經一本

佛說大吉祥天女十二名號經一本

已上三本同帖

成就妙法蓮華經王儀軌一卷 一帖

般若波羅蜜多理趣品一本 一帖

佛說救拔焰口餓鬼陀羅尼經一本

大方廣佛花嚴經入法界品須證毘盧遮

那法身字輪瑜伽儀軌一本

陀羅尼諸部要目一本

授發菩提心戒文一本

阿喇多羅尼阿嚕力品一本

已上五本同帖

陀羅尼集經一本 五帖

四帖各三卷成部了
第十一帖為異加之

上來

文殊師利所說宿曜經二卷 一帖 此且隨身

大毘盧遮那成佛經疏二十卷 四帖 各五

秘密曼荼羅十住心論十卷 兩帖 各五

花嚴宗問答二卷 一帖

大乘三論大義抄四卷 一帖

大乘法相神章五卷 一帖

天竺九執曆一本

玄鏡宿曜曆一本 已上並重

要書目錄一本 已上並重

已上三本同帖

上來

金剛頂瑜伽中略出念誦法四卷 二帖

牟利曼陀羅經一本 一帖

大樂金剛薩埵修成成就儀軌一本 一帖

大威怒烏勢薩麼二成就儀軌一本 一帖

金剛頂瑜伽金剛薩埵五祕密修成念誦

儀軌一本 一帖

金剛頂瑜伽降三世成就極深密門一本

一帖

尊勝佛頂真言修瑜伽法一本 一帖

攝大日經瑜伽一本 三卷 一帖

佛母大孔雀明王寶像壇場儀軌法一本

八大菩薩曼荼羅經一本

金輪王佛頂要略念誦法一本

已上三本同帖

金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩

埵念誦儀一本 一帖

金剛頂瑜伽真實教王念誦儀軌二卷 上

二卷

三摩地法一卷

七俱胝儀軌一卷

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷

火供儀軌一本

聖天儀軌一本

已上二本合卷

毘沙門儀軌一卷

大虛空藏菩薩念誦法一卷

胎藏教法金剛名號一卷

加錄一枚 僧善行

上來

善無畏三藏和尚碑銘一卷

唐玄宗朝三藏善無畏贈鴻臚卿行狀一

卷

唐故金剛三藏和尚記一卷

玄宗朝金剛三藏行狀一卷

唐故金剛三藏塔銘一卷

唐大興善寺故三藏和尚碑銘一卷

唐故大德不空三藏行狀一卷

唐大興善寺故國師三藏和尚新塔碑銘

一卷

唐青龍寺慧果和尚行狀一卷

授發菩提心戒灌頂儀一卷

延長三年

安了 四帖之內

僧蓮猷著
僧空慧記

山王院藏 四帖之內

比丘空慧記

大般若波羅蜜多經一部六百卷 珍海龍王

附一

大方廣佛花嚴經八十卷 一二三

大智度論一百卷 一本此處絕句在藏內

瑜伽師地論一百卷 延祥大德撰與

樂大廚子

花嚴經四十卷 四帖續小廚子二基

妙法蓮花經八卷 元故三原寄和諱春上為先世

故宜和向句當分付并授和向

妙法蓮華經八卷 一帖 新寫流轉本

妙樂大師科本法華經八卷 一帖 寫寺唐

嘉祥疏科妙法蓮華經八卷 一帖 此奉為田邑

慈恩疏科法華經八卷 一帖 奉為田邑

金光明經四卷 故并後和上為余寫

金光明經四卷 新抄科之

最勝王經十卷 一帖 并後和上點

又一部 黑輪余祖父願余依疏科文

又一部 奉為先田邑山陵

大乘本生心地觀經八卷 一帖

小字華嚴經六卷

維摩詰所說經三卷

又一部三卷 已上並新寫

央掘摩羅經四卷

校量數珠功德經一卷

安宅經一卷 合衛

又一卷 迦維羅衛

四王呪印并像法一卷

西明寺石金剛經記一卷

已上六本合一帖

勝鬘師子吼一乘大方廣經一卷

無垢淨光陀羅尼經一卷 小字

遺教經一卷 已上新抄

菩薩戒經一卷

菩薩戒經二卷

注無量義經三卷 合卷

無量義經一卷 科了依西明疏

觀普賢經一卷 並新寫

菩薩戒羯磨文一卷

已上一十九部一十九本二十九

卷並同帖 雜第

大毘盧遮那經七卷 一帖

地藏十輪經十卷 一帖

報恩經七卷

上二經同處合之

大般若經三十八卷 點四帖

小字本四卷 一帖

法華論二卷

已上雜經論并新寫科點經等

法華玄義十帖 一帖

玄釋籤十帖 一帖

法華文句十帖 一帖

法華疏記十帖 一帖

摩訶止觀十帖 一帖

止觀輔行傳弘決十帖 一帖

上來六箇本並皆冊子坂東所寫

法華玄義十卷 一帖

法華玄釋籤十卷 一帖

法華文句十卷

法華疏記十卷 一帖

摩訶止觀十卷

又一本十卷

止觀輔行傳弘決十二卷 一帖

摩訶止觀十卷 一帖 昌遠送

略止觀六卷 一帖

止觀略言一卷

止觀大意一卷

八教大意一卷

天台傳南岳心要一卷

止觀意一卷

止觀統例一卷

小止觀一卷

三觀義二卷

禪門章一卷

止觀義例一卷 冊子玄奘行狀 合一帖

已上一十一部十二本一十二卷並

同帖雜第二

法華文句十卷 一帖 加賀昌遠點

法華私志一十四卷 二帖

法華文句二卷

又一卷上

法華玄義略要一卷

天台宗法門大意一卷

又一卷上二本並佛開

法華諸品要義一卷

法華大意一卷 法臺

法華三周圖一卷

法華觀音品玄義一卷

觀世音經疏二卷

觀音品偏科文一卷舍利和上卷

法華安樂行二本二卷一本近抄

已上一十三部一十二本一十五卷

並同帙第八

法華文句科日八卷一帙

法華義疏四卷

維摩義疏三卷

勝鬘經疏一卷上三本並上宮製

勝鬘疏抄一卷惟揚明宮妙樂門獻

已上四部四本九卷並同帙 雜第四

維摩玄疏六卷全忠禪師述

維摩經疏記六卷本三卷本末也

已上一部二本一十二卷並同帙

維摩經略疏十卷一帙

維摩疏記三卷雷川

維摩經音義一卷

維摩經科目一卷

華嚴經觀門骨目一卷

已上四部四本六卷並同帙 雜第六

天台菩薩戒疏一卷花軸

菩薩戒文句一卷

天台菩薩戒疏二卷本末為兩卷

天台菩薩戒疏一卷

南岳大師願文一卷

四念處四卷新抄

菩薩戒義記二卷上

受菩薩戒文一卷南岳

受菩薩戒儀二本

已上一十部一十本一十四卷並同

帙 雜第七

涅槃經疏九卷一帙

同記九卷一帙題云私記

仁王經疏三卷題云仁王記

智者大師述贊序一卷

金光明經血脈科二卷

金剛般若經血脈科一卷上二本並

止觀三德圖二本二卷

法界次第三卷上下並闍尾云

弘覺律師石記一卷

修禪道場碑一卷

智者隆松贊一本

天台略錄一本

天台大師弘教誌

羅什出十二問答一本上四本合卷

靜居法師講花嚴玄義一本緣之合卷編之

請賢聖儀文一本古錄入口元求法錄

五臺山貞素和上習天台教疏目錄一本

素和上自叙傳一本

思本師歌餞詩一本

智者酬思大師詩一本

思大師酬覺禪師詩一本

思大師德行歌一本

天台智者所著經論疏科目一本成云弘

五臺山竹林寺法照記一本

沙門道超生彌勒內宮記一本

婆羅門贊一本上十一本合卷

思大師影堂贊一卷千福寺

天台大師誦經觀記一卷

觀心論一卷

觀心論疏二卷可求其末

覺意三昧一卷

覺意三昧文句一卷

已上二十四部三十本二十三卷並

同帙 雜第八

請觀音經疏一卷

金光明經玄義一卷

金光明經文句三卷又五卷

十不二門義一卷

決疑三帖又云五百問論

金剛鉅論一卷上三本並妙樂

金鉅論記一卷

涅槃玄義文句一卷

涅槃後分疏一卷

大涅槃經音義略抄一卷北本

略抄涅槃經科點一卷南本疏和尙

大涅槃經南本音一卷

五時八教次第圖一卷

大經疏科文二卷

已上一十四部一十四本一十九卷

並同帙 雜第九

四教義十二卷一帙

私記法文句十卷一帙此鑒大和尚

國清百錄三卷二三關

大乘止觀法門一卷

又一卷雪子

淨名經關中疏四卷

淨名經關中疏釋批二卷並泐公

淨名經關中疏釋微二卷除批以外此為王記

已上六部六本一十三卷並同帙

十

淨名經記五卷一帙文變

淨名疏要記三卷一帙中下為本末介五卷

仁王般若疏二卷

上來六本天台為指南加以波公隨

資聖寺曇覺長老受天台教仍編宗

類後學悉之

貞慧法師院石壁記

貞慧法師碑銘

道液表并賜諡勅文等

沙門靈應表

波法師表集并勅文表首有勅文并表五件在後又門人名目在末

南岳證法華三昧高僧二十四人真影贊細勘首尾並三十六事上六本合卷

答延曆寺問一卷

國清寺沙門維獨答義二本各一卷後末

答修禪院問一卷

天台維摩經科一卷

關中維摩經科一卷

天台悉曇章一卷

迎真身記一卷

已上一十一部一十五本一十一卷

雜第十

註法華經二十卷接第十一卷觀山

註法華經二十卷接第三卷觀山

法華疏記十卷一帙接第五卷觀山

註金光明經五卷且關第三卷觀山

內證佛法相承血脈譜一卷觀山

授菩薩戒儀一卷觀山出

顯戒論緣起二卷

顯戒論三卷

天台法華圓宗目錄一卷

日本國求法僧最澄目錄一卷已上二卷根本入唐求法

也錄

已上七部七本一十三卷接第六卷

天台靈應圖本傳集十卷接第七卷

決權實論一卷觀山

依憑天台集一卷觀山

胎藏緣起一卷觀山

法華釋題名一卷觀山

大般若開題一卷觀山

守護國界章一卷內題云卷口合有九卷觀山

法花論抄一卷觀山

羅漢菩薩嘆德一卷

法華三周抄二卷弟子玄慧

論釋法華科文一卷觀山

法華二十八品之三門一卷大意釋名判釋外題云法花一部科文

法花音韻一卷

維摩經釋題文一卷修禪

維摩經發題并會表白結願文一卷修禪

天長九年維摩會問答一卷略注

天長十年大極殿金光明會表開題一卷寂光

妙法蓮華述本二經大意一卷

比觀大師傳一卷

天台法華宗義集一卷天長年未終禪大師撰共諸宗集內召

比觀大師行迹一卷依今太秋閣下召依本傳抄出

已上二十部二十本二十一卷並接第八卷

他家

法華玄論十卷一帙關第八

御注金剛般若經一卷改小字為魚書

仁王般若經疏五卷且關一卷青龍

多心經血脈科一卷依康藏疏出

法花玄贊六卷二三四六七

法華攝釋四卷

已上五部五本十六卷並同帙第十卷

金光明經疏六卷一帙冊子

金光明經疏六卷一帙

大乘法苑林章七卷關第四卷

唐大和尚東征傳一卷

唐大和尚傳戒師僧名記傳三卷

三乘位數四卷各二本

花嚴序注二本二卷阿保氏

花嚴傳記五卷四卷別卷二三合

又一本如上

已上八部八本二十七卷並同帙第十卷

龍樹菩薩傳一卷

中論二卷十一品

花嚴序釋二本各一卷難氏阿保

南山鈔受戒篇一卷出二本文私記

唐越州曇一律師自叙傳一卷

藥師經疏一卷通公

新翻藥師經疏一卷

彌勒經疏一卷三經具足

花嚴文義綱目一卷

花嚴指歸一卷本綱

淨土五會念佛略法事儀贊一卷

大經文字一卷

釋氏要錄三卷

南海寄歸內法傳四卷

日本疑問顯公答一卷

漢書雜疑一本

梁補闕碑上文一本

得繩抄一本合五本二冊

已上一十六部一十九本二十二卷

同軌 卷第十四

新表款格一卷

獻道俗德文一卷

國忌文并諸節判齋文 劉家表 著首初 合一卷

破邪論一卷

高僧傳要行抄二卷

續高僧傳并目錄一卷 第十卷

名僧傳序并目錄一卷 上二卷並新出

梵網經疏四卷 上下本末也

梵網經助釋一卷 新抄天宮

梵網經古述二卷

南荊州沙門無行在天竺國致書於唐國

諸大德等一卷

已上一十二部一十三本一十七卷

並同軌 卷第十五

法華經抄十卷一帙

弘調伏錄八卷一帙

四分開宗紀十六卷 本二帙末

二障義一卷

戒壇圖經一卷

祇洹圖一卷

無量義經疏三卷 西明

法華七喻三平十無上述一卷

三類境義二本各一卷

已上六部六本九卷並同軌 卷第十六

法花論疏集記三卷 此土

大寶積經三律儀會一卷

善哉童子諸知識錄一卷

定二戒體一卷

略授三歸八戒并菩薩戒一卷

不空三藏表六卷

已上六部六本一十三卷並同軌 卷第十七

廣釋本母頌三卷

本母頌記三卷

冥報記三卷 上中合卷

大般若經綱要一卷 文不分明

大般若經十六會序一卷

百法論疏一卷 瀟府

又一卷 緣本不同

百法論疏一卷 光

說讀義章二卷 本一

已上九部九本一十六卷並同軌 卷第十八

廣弘明集三十卷三帙

百法論疏顯幽抄一十九卷 本十卷後本末之誤復讀與二

蓮萊殿對御講仁王經記一卷 貴公

劫章頌一卷

劫章疏一卷

劫章疏記一卷

雲大僧正傳一卷

利涉師傳一卷

宗輪論述記一卷

阿毘達摩俱舍論本頌一卷 大

釋門自鏡錄五卷 晉子四帙

真言要決六卷 劉仁會

延曆僧錄五卷 唐沙門恩託

延曆僧錄目錄一卷

雜文十首一卷

已上一十四部一十四本十七卷並

同軌 卷第十九

僧伽和尚讀入十五會一卷 又有一本與唐三藏狀行通入

大衍經義疏一卷

大乘入道文一卷

菩薩戒宗要一卷

七言法花經詩一卷

大乘十輪經音一卷 條

十觀一卷 條

金剛般若感應傳一卷

大小乘入道次位一卷

小乘入道位一卷 上二本抄總持院本

法華經義疏一卷 嘉祥

法華論述記二卷 上中下末

法花論疏三卷 關上中下末

法花經驗記二卷 合卷

起信論一心門大意一卷

已上一十五部一十五本一十六卷

並同軌 卷第二十

金剛般若驗記三卷 合卷

般若心經略疏一卷 康慶

花嚴經品出記一卷 似和

賢聖義一卷

玄奘行狀一卷

聖德王七代記一卷

摩登伽經一卷

廣賢聖義決疑記一卷 上二本合番子

賢聖義決疑記一卷

賢聖義私記一卷

大論疏六卷 九十一一千三千四百五

已上二十一部二十一本一十八卷並同帙第二十一

大論疏二十四卷三帙法師

淨土論三卷上中下合卷

淨土論抄一卷

淨土義一卷

梵網經疏一卷經上

注唯識論八卷三末四五九十二

成唯識三十頌一卷

已上六部六本一十五卷並同帙第二十二

金光明寺別傳一卷

法華宗要一卷

報恩經疏二卷上下足慶俊

受菩薩戒文一卷唐三藏

佛性歌一卷

菩提達摩碑一卷

南岳思大師七代生略記一卷

大空法界三界圖三卷上二十九紙中二十三紙下三十紙

一乘佛性究竟論五卷關第五

已上九部九本十六卷並同帙第二十三

梵網上卷抄九卷一帙

一切經要集八卷二十二二十三二十四二十五二十六二十七二十八二十九三十

註最勝王經二十卷一帙東大明一此後註也

法華讚略二卷惠淨

最勝料簡一卷莊未足

維摩料簡一卷池律

寶積經音義二卷足

名僧傳一卷載日本後記

菩薩戒本疏二卷寫下

藥師千手無垢淨光瓔珞論等開發一卷

梵網經古述一卷下

金藏論二卷第五六

樞要二卷關上

衆經要集二卷第六七合卷

已上十部一十三本一十四卷同帙第二十四

二諦記三卷關下

法花玄論三卷一三六

淨名疏一卷嘉祥

真諦法蘭等六人三藏傳一卷

雜表白一卷第二

惠遠法師等傳一卷

製法二首一卷未有書文

已上八部一十五本一十一卷並同帙第二十五

成唯識論十卷一帙白紙

成唯識論十卷一帙點汚他人

成唯識論述記十卷一帙延壽大仙施

成唯識論了儀登七卷一帙

如實論一卷

唯識三十頌一卷

唯識論掌中樞要二卷不多好

唯識會議四卷行賀

唯識樞要義輝二本各一卷一本行賀一本色紙

唯識義精二本各一卷行賀一本色紙

已上八部八本一十二卷並同帙第二十六

因明正理門論二本各一卷

因明入正理論一卷

因明正理門論疏二卷西明

因明正理門論疏六卷福先

已上五部五本一十一卷並同帙第二十七

因明正理門論疏一卷範

因明正理門論抄一卷文備

因明正理門論述記二卷一本海東莊一本今本末也

因明正理門論述記一卷泰

因明入正理論疏三卷莊嚴

因明論疏三卷慈恩

已上六部六本一十一卷並同帙第二十八

因明疏三卷太霄此爲充夜看故書之

因明論疏三卷崇福

註因明論二本各一卷

已上四部四本八卷並同帙第二十九

因明論疏三卷安

又一本冊子三帖

又一本二帖

因明別義抄一卷淨眼

因明略纂四卷

已上五部五本一十三卷並同帙第三十

因明義斷一卷

又一卷先太書

因明纂要一卷

又一卷先太書

因明論疏一卷元曉

因明疏抄三卷

因明論科文一卷

因明過類一卷安

清辨量決一卷

因明疏記三卷

因明義範一卷

因明義衡二卷

已上一十二部一十二本一十七卷

並同帙

因明義翼二卷

因明疏採抄三卷

因明義斷抄二卷

又一卷

因明纂抄二卷

因明纂抄二卷

因明義心一卷

又一卷

判比量論一卷

已上一十一部一十一本一十五卷

並同帙

釋因明注抄二本各二卷

因明過類記一卷

因明纂抄一卷

因明疏抄三卷

唐因明記集一卷

翼唐三藏唯識比量遺偽與真章一卷

已上七部七本一十一卷並同帙

上來且大唐新羅兩國疏并抄記了

因明疏記九卷

因明疏明燈抄六卷

因明疏集記六卷

四種相違記五卷

因明疏指事一卷

因明疏記三卷

已上三部三本九卷並同帙

因明纂抄集二卷

因明纂抄集三卷

因明問答抄一卷

因明形素圖一卷

因明雜集一卷

已上五部五本八卷並同帙

因明六因義集一卷

因明疏釋名一卷

因明六因義集一卷

因明九句義一卷

因明六因義一卷

又一本小

綱要上卷之一卷

爲無爲最集背後雜文一卷

因明助正本文集三卷

已上一十部一十本一十二卷並同

帙

因明箋定廣什三十卷

刊抄疏記自共相要集一卷

因明義骨二卷

現最問答一卷

唯識分量決二卷

唯識論發題并十四過類問答一卷

因明別比量什一卷

因明別比量什背後文一卷

因明似因過記二卷

意根比量集一卷

已上一十部一十一本一十二卷並

同帙

因明法差別相違并二乘之果記一卷

二乘之果比量過集一卷

通定姓六九證文一卷

五重集一卷

五重集背後文一卷

唯識比量問答一卷

掌珍比量問答一卷

因明六因義問答一卷

因明四種相違問答一卷

因明四種相違問答一卷

因明九句問答一卷

因明疏問答一卷

因明九句并三支問答一卷

因明疏缺減過文一卷

因明問答二卷

已上一十部一十七本一十六卷並

同帙

因明十四過類義問答一卷

真性有爲空量集一本

掌珍論爲無爲量顯過決一卷

掌中要義略抄一本

因明要略一卷

因明論私記一卷

因明新集三卷

又一卷上

因明要略一卷

論義式二卷

三不遺文

唯識比量決一卷

因明過類一卷

已上一十三部一十三本一十四卷

並同帙

難第三十九

佛散說證成義文一卷

安

因明法門略述

比量作法九句間答合三本成卷

遍是宗法性并宗因同異品

釋是無常等因句集一卷

大經生了二因抄一卷

二十五諦名義集一卷

勝宗六句義一卷

會三量文

因明廣箋什目錄一卷

六因義問答一卷

著新補上八私抄出

因明六句義集一卷

相違文一卷

因明入正理論疏文并四相違

因明立破文一卷

有法自相諸師略釋

第一本第三達抄一本

雜抄

上三本並龜紙一東

已上一十九本一十四卷並同帙

難第三十五

此帙未定

貞元釋教目錄一卷

沙門空海新請來經等目錄一卷

故大僧都行賀大法師院書目一卷

延曆寺見定目錄四卷

先大師隨身目錄一卷

已上五卷未抄

滋賀南覺釋寺疏錄一卷

聖隆寺目錄一卷

淨法寺一切經目錄三卷

孝成寺一切經見定目錄三卷

疏錄在內

室生佛隆寺實錄帳一卷

故安亮法師目錄一卷

一切經目錄一卷

下遍照和尚撰作論章目錄一卷

此海大僧正金剛說也

日本國上都延曆寺僧圓珍求法目錄一卷

百五十卷

隨身曼荼羅像目錄

仁壽元慶年中三度於大唐寫經論賢聖集等總目錄一卷

五百餘卷

延曆寺國中有本當寺未寫錄一卷

延曆寺先無本令寫見經論錄

與上總目大同

天台法華圓宗目錄一卷

入唐新求聖教目錄一卷

青

天台經籍目一卷

重

延長三年

一交了

四帖之內

僧貞宗書

僧空慧記

一交了

四帖之內

僧貞宗書

僧空慧記

一交了

四帖之內

僧貞宗書

僧空慧記

一交了

四帖之內

僧貞宗書

僧空慧記

山門藏本目錄又名天海藏

山門文庫總目錄

經論書籍	十	兩	乾坤屯蒙
論義	三	兩	坤比小畜
見聞名目	一	兩	大有
戒書	一	兩	謙
記錄	一	兩	豫
神書	一	兩	隨
密書并真言	九	兩	藏觀無量壽
禪	五	兩	楞嚴大經
法相	五	兩	楞嚴大經
日蓮	一	兩	家人
淨土	二	兩	觀經
儒書	十八	兩	解相爲夫婦義升因井革
字書	二	兩	分漁
諸書	一	兩	節
儒書之內	一	兩	節
一史也此分作別函	十六	兩	入之
經論書籍	十	卷	箱入
乾法華經并開結	十	卷	箱入
同唐本	四	冊	合二
同論	一	冊	
同科注	八	冊	
同科注恩聞記	十	冊	
同義疏	十二	冊	
同玄贊	十	冊	
同三宗相對抄	三十八	冊	合二
同秀句	五	冊	

同略秀句	一	冊	謙云日本天台列祖撰目二卷
元略全訂	一	冊	謙云日本天台列祖撰目二卷
坤三大部	六十六	冊	內玄十一不足
屯同并科文	四十二	冊	玄五策三止文五記三止卷十
兼法華要解	七	冊	四合四十二卷
同句解	七	冊	
同義決	十一	冊	內一冊法華義決道遠
同遊意	一	冊	
同大意	一	冊	
同白珪集	一	冊	
同品釋	一	冊	
同五部書	一	冊	
同傳記	五	冊	合二
同即身成佛義	一	冊	憐照記
同音義	三	冊	合一
同要文	十二	冊	
同直談	二十	冊	
同徹應	十五	冊	外日錄
同日連書注	十五	冊	外日錄
同助顯	五	冊	月照記
講演法華義	一	冊	小本
一乘要決	三	冊	
同拾玉抄	五	冊	合二
兩卷疏	二	冊	
觀音玄	二	冊	
五百問論	二	冊	
五百問經略解	二	冊	
塔中口決	一	冊	合一
註無量義經	一	冊	謙云日本天台列祖撰目二卷

普賢經科注	一	冊	年一四卷寬永三
同記	二	冊	
同抄	二	冊	
天台法門名決集	一	冊	等志
維摩疏	十	冊	
羅什註維摩	十	冊	
涅槃疏	十五	冊	
仁王經科註	三	冊	合一
同疏良寶	六	冊	
同抄	二	冊	
同影響卷良助	一	冊	
金剛經注唐本	一	冊	
同	三	冊	
同唐本	四	冊	合二
同注解心經附	一	冊	
同開題	一	冊	
同覺經唐本	一	冊	
同疏	三	冊	合一
同略疏	四	冊	
心經注	二	冊	
同秘鍵	一	冊	
同略釋	一	冊	
同幽贊	一	冊	
同增釋	四	冊	
同秘鍵抄	十	冊	內第一
孟蘭盆經新記	二	冊	
十王經	一	冊	
百喻經	一	冊	
諸經要集	一	冊	
內典錄	十	冊	

秘藏詮 內第十二第十三始少
第十六第十九不足

大藏綱目指要錄 二十帖合六

大明釋教標目 八册

新請來目錄 二册

大藏一覽集 十一册

西域記 六册

翻譯名義集 七册合三

釋氏要覽 三册

佛祖統記 二十一册

師編年通論 十五册

弘明集 十四册

同唐 三册

廣弘明 十二册

金七十論 三册

破邪論 二册

金指目抄外第三不足 三册

佛法金湯編唐 四册

異端辨正 三册

起信論 一册

同疏 四册

同筆削記 六册

三大部科文 十六册

同補註唐內第二第四第三不足 十四帖

同鈎名目 三册

尚直編尚理編 三册

三賢一致書 一册

三聖本跡 一册

比寶地私記 三十册

玄義備檢 四册

文句箋難 四册合二

同私志記 十四册

同義讚 六册

同諸品要義 二册

同格言 三册

同口傳抄 八册

同隨聞記 十三册

小畜止觀搜要記 十三册

同大意 一册

同禪要小止觀ナリ 一册

同助覽 二册

同略決 一册

同統例 一册

同科節 一册

同坐禪義附天台超過達磨章良助 一册

同義例 一册

同義例隨釋 三册

同緒熊抄 二册

同定珍抄 二册

同見聞 二册

大乘止觀 二册

法苑珠林 百册

天台四教義 三册

諦觀四教義 一册

同集注 三册

同抄 六册

同集解 六册合三

同集解要文 八册

履金鉤論 一册

同註 一册

同顯性錄 一册

文心解 四册合一

指要鈔 一册

同根源抄 三册

往生要集 六册

同注 三册

同抄良忠 四册

唐決 二册

牛頭決謠云日本天台列祖撰目ニヨル。最澄作亦云天台法華宗牛頭法門。或云牛頭法門。要其偽未決。 一册

心地決 六册

授決集 二册

同談義日記 二册

四教五時口決 一册

一代決疑集 一册

傳法顯密血脈抄 一册

說法明眼論 一册

十疑論 一册

最上義論唐本 一册

四念處 二册

全肝 一册

獨悟集 一册

山家義苑 二册

同緒餘集 三册

守護章 九册合三

依憑集 一册

末法燈明記謠云最澄作。最澄弘仁元年八月撰其偽未決。 一册

本理大綱集 一册

慈覺談義記 一册

教時義 四册

三界義 二册

觀心略要集 一册

都率記	一冊	北峯教義	一冊	法界次第	三冊	圓陀羅義集	一冊	要法文	二冊	禪門章抄	一冊	梯惑袖中策	二冊	正因果集	三冊	愚迷教訓抄	八冊	諸宗問答抄	一冊	三國傳通緣起	一冊	三藏表制集	二冊	如法手記	一冊	推邪興正集	一冊	推勝述記	一冊	推邪論	三冊	同莊嚴記	一冊	歸敬儀	二冊	金光明最勝王經玄樞	十冊	享保十五年庚戌年請之入于此箱	大僧正公海御寄附之外故收納所	藏有之藏本目錄不載之	論義	泰十軸抄	十冊	開名集	一冊	夷希抄	七冊	毘沙門堂	七冊	肝要口決抄	二十冊	雜龜	八冊	眞拾抄	十冊	公問	五冊						
日記	七冊	安鎮	六冊	關藝	十八冊	宗滿	一冊	廟上廟下	二冊	九十餘算文點口傳	一冊	小雙紙	三冊	直兼	一冊	十二帖	十二冊	一部目錄	一冊	最祕	一冊	如影隨形抄	八冊	雜々抄	九冊	雜々見聞	十五冊	否義科抄	四百六十八冊	同人內	五百六十四冊	同人內	五百六十四冊	同人內	五百六十四冊	大有玄義見聞	一冊	文句見聞	三冊	止觀見聞	二冊	性相見聞	三冊	後三教見聞	二冊	案立	六冊	教觀大綱見聞	一冊	十不二門見聞	一冊	心要見聞	二冊	同漢光	二冊	七帖見聞	七冊	藥師經見聞	一冊	地藏經見聞	一冊	懺法見聞	一冊
西谷名目	二冊	現圖名目	一冊	津金寺名目	二冊	綱目抄	四冊	恒覺要文	一冊	續綱目抄	二冊	法命集	十一冊	藏乘法數	一冊	七帖要文	七冊	六帖要文	六冊	鶴林抄	五冊	三百帖	二冊	同見聞	十冊	同抄	三冊	戒書	一冊	緣梵網經開題	一冊	同直談	二冊	同古迹	二冊	同古迹補忘抄	十冊	隨機規磨經	一冊	同科文	一冊	四分戒本疏	二冊	同隨機規磨	八冊	同贊宗記	二十冊	菩薩戒義記	二冊	顯戒論	三冊	學生式	一冊	一心戒文	一冊	一心妙戒抄	三冊	行事抄	四十二冊	同資持記	十六冊		

表無表色章

同顯集

六物圖

同抄

淨心誠觀

金剛寶戒章法然

圓頓戒儀

同脈譜

同祕藏集

運心巡禮記

一向大乘寺興隆

大戒指南

戒珠抄

慈覺大師傳印本下同

記錄

豫山門祕書記

同祕傳記

同堂社記錄

同要略記

三塔本尊安置記

根本中堂記

諸堂記錄九院佛閣
集ナリ

傳教大師傳記片四ノ名
傳ナリ

觀岳要記

新日吉記一紙許

探題愚記

座主記

西宮記

太子傳

同傳曆

禁裏仙洞名目

二冊

六冊

一冊

三冊

二冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

公事根源

三國傳記

神書

隨舊事記

日本記

同纂疏

神代卷

同抄

同私抄

麗氣記

法曹至要

神道大意

同修軌

同天地灌頂記

同灌頂修軌

同授者指南抄

同灌頂印信口決

同灌頂印信法

同灌頂私記

佛神一體灌頂

唯一神道名法要集

耀天記山王記
ナリ

豐葦原記

內侍所灌頂

神祇灌頂私記

二十二社次第

伊勢傳記

太神宮寶基記

字佐宮緣記

同託宣集

二冊

十二冊

十五冊

十五冊

三冊

二冊

三冊

二冊

七冊

二冊

八冊

三冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

諫訪緣起

山王緣起神天記也。明治
年中修補ノ本

山王密記

同祕記

同祕傳

同審鎮記

同祭體私記

同一心三觀相傳

同神道

同神道雜

同百八社畫圖在藏納

日吉山王記

同本記

山家要記目錄

同要略記

山門行道記

同巡禮法施

同護國緣起

山門諸堂緣起

山王神道二十三冊

山王一心三觀

祕記

義源勘注

要見聞

金剛祕密山王

溪嵐拔萃

禮拜講記

御位記

本地位階形象

社參記成尙

社參次第

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

服忌令	和光同慶灌頂	由來	七社略記	赤山緣起	辛崎松記	田樂記	廊御子記	山家要略記九册	山王靈應記	淨利結界等	第十三卷	神祇部類	嚴神靈應章	靈神祭禮抄	祕口決要文	密書并真言	疊帖決	五塵抄定珍	息心抄	總持抄不足	淺略抄	流傳抄	虛心記	淨地記	密宗開書	密教次第	兩行毘盧次第最實	同見聞	密灌而授記	灌頂私見聞
								三册										十五册	十九册	九册	四卷	十册	一册	一册	一册	二卷	二册	二册	二册	一册
																		合二	合入	合入	合入	合三	合入	合入	合入	合入	合入	合入	合入	
呪灌頂私	了因決	傳法灌頂真言家記	同記同	同開書同	延曆寺灌頂阿婆婆抄ナリ	法曼流灌頂私記	護摩口傳真言家	十八道口傳抄同	同面授口決抄同	兩部曼陀羅抄	同明鏡抄	同要勘抄一內金部不足	同問答抄實助一冊金三册	同私抄	同祕傳抄真言家	同尊位抄	同圖抄題私抄澄舜	同現圖抄	兩部菩提心義	東寺流兩界行用	胎藏三密抄都率	同私三寶院流	同口傳抄	同外部天衆	同問答沙汰	同曼荼羅口決	同流現證文	同種子非種子足尊位也	同祕決	金剛界口傳抄
一册	四十册	二十册	二册	五册	一册	五卷	二卷	二卷	一册	二册	一册	十二册	四册	一册	一册	二册	二册	十册	五册	二册	五册	三册	三册	一册	一册	一册	一册	一册	一册	三卷
別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本
同私記	同種子	阿婆婆抄	行因	五韻譜	觀三部祕經	同拔書	瑜祇經	同口傳	同抄	同開書	同拾古抄	瑜伽三摩地經全部有六册	釋摩訶衍論	同鈎物	同三師釋	略出念誦經目錄外	他師破決抄	蘇悉地經疏	金剛頂經開題	同開書	同抄	同疏	同釋論	同第三重	同百條	同名目印融				
一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷	一卷
別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本	別入合五小本

同開書	十冊合二	同見聞	二冊	付法纂要	一冊
同抄半下	百五十冊合三十	聲字義問題有快	二冊合一	心月輪祕釋覺	一冊
同決釋	十四冊	同研心抄有英	十冊合三	五輪九字祕釋同	一冊
同第五卷抄	十冊	同鈔快全	十冊合二	二字義同	一冊
責大日經義釋	十三冊	即身成佛義抄有快	九冊合二	御遺告	一冊
全部十四卷內第六卷不足十三卷有之本帳 寫誤無 享保二丁內十一月青蓮院景祐親 王賜第六卷卷合補之成全缺十四卷		同私題東開記	三冊	同釋疑抄綴	二冊
同疏抄與書校合	二十六冊合十	祕藏寶鑰鈔有快	三十冊合十	愚案抄印融	二冊
同疏抄與書有之	二十冊	同勘註	四冊合十	通用次第口決三寶院流	二冊
同指光抄綴	八冊	同私抄	一冊	行法肝要抄	三冊
同開雲抄綴	十六冊	同私鈔果實	一冊	勸劣短冊	二冊
同彌脫抄	二冊	同要門	十冊	祕密最要抄	六冊
同供養次第	二冊合一	無妄性靈集	十冊	滅罪生善集 <small>無常作 法ナリ</small>	十二冊
同住心品抄有快	一冊	同抄題補關抄	十二冊	大師行狀記	十冊
同一部總釋	一冊	同私	四冊	雜問答	一冊
同義釋搜決	十二冊	三教指歸	二冊合一	玉印抄果實	六冊
剝同疏記	八十冊	同抄	十冊	文鏡祕府論	六冊
同第二聞書	二十四冊合五	同注	七冊	金玉積傳集 <small>筆道書 非密書</small>	二冊
同上下半抄有快	七十二冊合二	同五卷疏題私抄	五冊合二	古筆抄 <small>印融 其言家議論書</small>	六冊
宗義決擇同	二十二冊	同私記	二冊	悉曇字記	一冊
遍明抄 <small>建長三年 道鏡</small>	二十冊合五	本母集	十八冊	同開書	一冊
復真言十卷疏	十冊	十住心論	十二冊	同決擇抄長覺	六冊
二教論研叢抄	三冊	同私記政祝	十二冊	同開書日安	五冊
同手鑑抄	一冊	廣名目印融	六冊合二	同論義有快	二冊
同指光抄	二冊	住心論衆毛抄 <small>綴 融</small>	八冊	同私抄印融	三冊
同上下半抄目錄外	三十冊合六	大畜隱遁抄印融	二十冊	同建立抄榮泉	一冊
昨字義抄	十冊合二	付法傳	二冊合一	同私抄	二冊
同聽抄有快	四冊合二	同抄	三冊	同問題抄	二冊
菩提心論	一冊	八祖傳榮海	十冊	孝養集	三冊
同鈔有快	二十冊合二	傳寶記果實	六冊合二	願楞嚴經唐本	四冊
同問題有快	二冊	開心抄同	三冊		

同會解	同薰聞記	同可度籤	同義疏 <small>注經</small>	同義疏釋要抄	楞伽集注	六祖壇經	禪家六籍 <small>唐本</small>	楞伽注 <small>維摩注 楞嚴會解</small>	金剛集解 <small>圓覺疏 外十六卷 八不足</small>	大過普燈錄	聯燈錄 <small>唐本</small>	唐燈錄 <small>同</small>	續燈錄	傳燈錄 <small>唐本</small>	續傳燈錄	次正燈錄	中峯錄	虛堂語錄	大明錄 <small>題佛法大明</small>	五燈會元 <small>唐本</small>	五燈機語 <small>唐本</small>	五燈法語 <small>同</small>	臨濟錄	同抄	四部錄	同抄	證道歌注	雲門錄	羅湖野錄	離宗鏡錄	同抄出
六冊	五冊	十冊	十冊	六冊	四冊	一冊	十五冊	十四冊	十四冊	十五冊	十四冊	十四冊	二十四冊	十五冊	四冊	十四冊	十冊	七冊	五冊	二十冊	十二冊	十二冊	一冊	六冊	一冊	一冊	二冊	三冊	二冊	三十冊	八冊
合四													合十	合八																	

碧嚴錄	同抄	同書本	大慧書	同抄	同普說唐本	同武庫	禪林類聚	圓悟心要	江湖集注	人天眼目	咸禪義外文	僧寶傳唐本	清規百丈唐規	達摩血脈	傳法正宗記	佛祖宗派圖 <small>宗動物ナリ</small>	正宗贊	禪宗正脈唐本	貞和集	諸詮集	六門集	禪蒙求	冥樞會要	正法眼藏	和泥合水	傳心法要	祖庭事苑	永平禪師語錄	大智禪師偈頌	雲臥紀談
十	十	二	四	一	一	四	四	二	三	二	三	二	二	一	六	一	四	二十	二	一	三	三	六	一	三	一	一	一	二	
冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
合四	合四						合二	合一									合本一						合一							

夢中問答	佛通枯木	原人論	同抄	同發微錄	無門關	同抄	宗門統要唐本	法相	恒唯識論	同抄	同述記	同了義燈	同開書光風	同私記	同演秘	同掌中樞要	同三十頌	同三十頌聞書	同段配	遷唯識義	因明論疏	因明疏抄藏俊	同相違短釋	同四種相違私記	同短釋	同短釋私	同極凡抄	同大疏裏書	同十題抄	同纂要惠沼
三冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊	十冊	十冊	十五冊	二十冊	七冊	十一冊	六冊	八冊	二冊	一冊	一冊	一冊	一冊	十冊	三冊	二十冊	五冊	二冊	一冊	六冊	一冊	三冊	十二冊	一冊
合																														
一																														

同義斷	一冊	同三十三過本作法	一冊	因明三十三過私記	一冊	同明燈抄	十二冊	同四相違註釋	三冊	同人正理論	一冊	同疏抄藏後	十冊	大壯同本抄卷本	十六卷	同三不見抄外一卷	十八冊	同論議開書	十一冊	本文抄	四十五冊	法相名目	十冊	法相初學要集名目	十冊	同二卷名目良通所立抄三名同本	一冊	同應理圖實宗	一冊	同雙對名目	一冊	同大意抄解脫上人	一冊	同論義	二冊	同二卷抄	一冊	同左府抄惠曉	一冊	同惠日論惠昭	四冊	同四分義	一冊	同爲々章	一冊	同大意抄	一冊	同五重問答抄	一冊	同要義	一冊	同所立抄	二冊	佛母問答抄	四冊						
晉百法問答抄	九冊	觀心覺夢鈔	五冊	大小乘明鏡抄	五冊	同學鈔	二十七冊	略同學抄	二冊	三輪玄義	一冊	五教章	三冊	同纂釋	十九冊	同問答抄	六冊	法華抄	十七冊	明興俱舍論頌疏	二十冊	同抄頭疏ノ抄	二十三冊	同本頌	二冊	同通麟	十四冊	同惠輝	十六冊	同愚聞記	四冊	同世間品尊寶抄	一冊	俱舍山來	一冊	同序私	一冊	同七十五法私	一冊	同七十五法見聞	一冊	同正文	一冊	同本劫本見	一冊	同破我品	一冊	同滅緣流衍	一冊	花嚴會釋	十四冊	同八會章	一冊	勝鬘寶窟吉藏	四冊	辟支佛緣起智度	一冊	日蓮	一冊	家人日蓮書	四十一冊
同元祖略傳	一冊	弘經	二冊	文集	五冊	雜々要文	三冊	注畫讀	一冊	諸宗日蓮書	一冊	安國論	一冊	觀心本尊抄	一冊	破邪顯正記	五冊	肝心要文	三冊	日出臺隱記	一冊	柿葉	四冊	淨土	四冊	阿彌陀經科注資海	一冊	同抄慈恩	一冊	同略解	一冊	無量壽經記法聽	一冊	同抄了惠	一冊	祕直談	七冊	直談要注記	二十四冊	觀心往生論	一冊	淨土論	一冊	淨土名目見聞	一冊	淨土或問	一冊	淨土宗旨集	五冊	法事讚祕記良忠	三冊	往生禮讚私記同	二冊	往生驗記	一冊	往生十因	一冊				

觀念法門記良忠

直牒

厭欣集

傳心抄

曉心抄實惠

常麻曼陀羅注

同日記良定

顯淨土教行證

觀經傳通記良忠

傳通記樣抄

二藏義

同見聞

選擇抄

同口傳

同提舍

同傳弘決疑抄

微選擇

同抄良忠

三國傳通緣起

教相切紙

十王讚歎

瑞應傳

念佛文要

西方要決

注記見聞

安樂集

投機

微心

疑問

銘心

好夢十因

二冊合二

十冊合二

二冊

一冊

一冊

十二冊合三

八冊

十五冊合五

四十八冊

三十冊合八

八冊

一冊

二冊

一冊

五冊合二

二冊

一冊

一冊

二冊合二

一冊

一冊

一冊

一冊

八冊合二

二冊合二

一冊合二

一冊合二

二冊合二

二冊合二

二冊合二

一冊合二

觀佛阿彌陀法門

解四書

同大全

同蒙引唐本

大學衍義同

同纂要

同衍義補

損五經

周易唐本

同古注

周易古註元祿十六年七月述門院西塔正教坊隱居慈賢院御留守尾備用紛失故享保二丁酉八月轉局易注疏大全合纂十卷補償之尤古注全備故隨其意者也

同傳義

儒書總數

字書總數

醫書總數

右筆寫を略す

百二十六卷部

二十一部

十四部

八冊

二冊

五冊

十一冊

七冊合三

八冊

二十冊

十九冊

二十冊合十

八冊

七冊合三

十一冊

之中撰於其好者以贈於叡嶽爲重寶。多

少僧徒有大事則徧欲披閱。雖於一卷之

少看者不可忽焉。每歲拂捨於紙魚。若有

篇帙之缺壞則就可補治者也

承應三年歲六月吉辰

昆沙門堂前大僧正公海御判

寶永二年藏本修補

覺

一。此帳本帳ノ通ニ寫之。但卷數ヲ誌ス

事。本帳ニハ一樣ニ何卷ト書之。此帳

ニハ卷本ヲ卷トシ。トデ本ヲ冊トシ。

折本ヲ帖トスルナリ

一。此度合卷ニシタル本ハ卷付之下ニ

合何卷ト記之

一。本帳文字ノ寫誤又闕字等ハ。朱ヲ以

テ書加之

一。其外今加フル所ノ墨書ニハ。朱點ヲ

加テ本帳トノ不同ヲ示スナリ

一。此目錄ノ内朱圈ヲ加フルハ書本ト

可知

一。此藏本紛失ノ本ノ分ハ。此度印行ニ

有之ハ調之。書本ハ書寫シ補之。又書

本ニモ無之分ハ。類本ヲ以テ足ス。其

品奥ニ記之

一。此藏本ノ内。自元目錄ト其本ト不同

ノ書有之。其分ハ此目錄其書ノ下ニ

其譯記之

一。今度ノ修補無表紙ノ本ニハ表紙ヲ

カケ。蟲喰及破損ノ本ニハウラウチ

ヲ加ヘ。卷本ハ多ク折本トシ。小冊ノ

本ハ合卷ニシ。卷本又大切ノ本ニハ別函或ハ帙ヲ作テ二重ニ入之。外題ヲハ直ニ表紙ニ書之。表紙ノ上ニ其函ノ字ヲ一々ミシルシ。新ニ山門藏本ノ印ヲ作テ每本押之。
一、二十一史五函ノ分ハ時々入用ノ書ナル故別函十六ヲ作テ入之。
一、藏本合卷ノ内、自元闕卷ノ書又落帳錯簡等有之ハ、隨分改之。不足ノ分ハ寫シ足シ。或ハ白紙入置之。猶難知分ハ其通ニイタシ置ク者ナリ。後來可改之。
以上

執事代 行光坊慧潤

藏本紛失内

以印本補之分

三賢一致書	一	冊
公事根源	一	冊
禁裏名目	一	冊
山門秘傳記	一	冊
神代卷	二	冊
唯一名法要集	一	冊
二十二社次第	一	冊
孝養集	三	冊
小止觀	一	冊
心要漢光	二	冊
念佛大要	一	冊
四書	八	冊
續錦繡段	一	冊
胡會詩	一	冊
蒙求	三	冊

千字文	一	冊
同注	二	冊
朗詠	二	冊
同集注	三	冊
古文前集	三	冊
同後集	二	冊
三體詩	一	冊
老子經	一	冊
入學圖說	二	冊
明心寶鑑	一	冊
詳刑要覽	一	冊
五經	十	冊
三重韻	一	冊
下學集	二	冊
全九集	七	冊
脈決	一	冊
格致	一	冊
右二十二部紛失故足之	一	冊
四教儀	一	冊
十疑論	一	冊
俱舍本頌	一	冊
略秀句	一	冊
麗氣記	八	冊
右五部破損故替之	一	冊
藥師經見聞一法無	一	冊
難經圖一略本	一	冊
孝經直解一素本	一	冊
右三部紛失之内印本無之故以類本足之	一	冊
寫足分	一	冊
根本中堂記	一	冊

數岳要記	一	冊
豐葦原記	一	冊
延曆寺灌頂	一	冊
山王神道二十三卷	內十冊	
總持抄	九冊	
山門諸堂緣起	一冊	
猶不足分	一冊	
追而得其本可寫足之 若寫得者須加合點之	一冊	
山門堂社記	一冊	
豫三塔本尊安置記	一冊	
臨五韻諸	二冊	
大壯法相論議	二冊	
履往生要集注	三冊	
謙大戒指南	一冊	
謙圓頓脈譜	一冊	
謙一心妙戒抄	二冊	
比口傳抄	八冊	
泰九十餘算文點	一冊	
泰小雙紙	三冊	
泰日記	七冊	
皇兩部曼荼羅私抄	一冊	
皇胎流源證文	一冊	
隨神道灌頂私記	一冊	
寶永二年二月	卷	

東寺一切經藏之內請來錄內儀軌等
五函目錄

請來錄 錄外少

第一箱

花嚴大疏二十卷

法花玄記十卷

法花文句十卷

四教義十二卷

第二箱

法花疏記十卷

虛空藏經疏四卷

花嚴經四十卷

守護經十卷

六波羅蜜經十卷

表制集六卷

第三箱

仁王疏三卷

辨正論八卷

大毘盧遮那經疏十卷

貞元錄三十卷

第四箱

凡聖界地章二卷

花嚴會請賢聖文一卷

金剛頂義決一卷

大聖文殊師利菩薩佛刹功德莊嚴經三卷

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩儀軌供養法品八卷

大雲輪請雨經二卷

大孔雀明王經三卷

藥師經三卷

十一面觀自在菩薩經三卷

文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善惡宿曜經二卷

菩提場所說一字頂輪王經五卷

金剛壽命陀羅尼經不空同本二卷

大威德烏瑟迦摩明王經二卷

大佛頂如來放光悉怛他鉢陀羅尼一卷

大夜叉女歡喜母并愛子成就法一卷

仁王念誦儀軌一卷

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷

文殊師利菩薩根本大教王金翅鳥王品一卷

成就妙法蓮花經王瑜伽觀智儀軌一卷

金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩埵念誦軌一卷

密嚴經三卷

仁王經二卷

大虛空藏菩薩所問經八卷

不空羼索經調本唯第六第七耳

佛心經二卷

金剛頂瑜伽中略出念誦經四卷

三教不齊論一卷

八家秘錄一卷

普遍光明大隨求陀羅尼二卷

金剛頂超勝三界經說文殊五字真言勝相一卷

不空羼索毘盧遮那佛大灌頂光明真言一卷

聖闍曼德迦威怒王立成大神驗念誦法

一卷又異本一卷

五字陀羅尼頌一卷

文殊師利菩薩根本大教王金翅鳥王一卷

三卷

聖迦提忿怒金剛童子菩薩成就儀軌經

大威德烏瑟迦摩儀軌一卷

佛說摩利支天經一卷

佛說一髻尊陀羅尼經一卷

速疾立驗摩醯首羅天說迦樓羅阿尼奢法一卷

佛為優填王說王法政論經一卷

大毘盧遮那成佛神變加持經略出七支念誦隨行法一卷

木槵經一卷

金剛峯樓閣一切瑜伽祇經一卷

大日經供養儀式一卷

花嚴經入法界品頓證毘盧遮那字輪瑜伽儀軌一卷

菩提心義一卷

如意輪觀門義注秘訣一卷

轉法輪菩薩法一卷

佛說出生無邊門陀羅尼儀軌同本二卷

梵天擇地法一卷

施諸餓鬼飲食儀軌一卷

水迦羅天經一卷

釋迦牟尼佛成道菩提樹下降魔讚

出生無邊門經一卷

大吉祥天女經一卷

底哩三昧耶經一卷

地藏菩薩問法身讚一卷

普賢行願讚一卷

阿彌多羅阿魯力經一卷

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經一卷

觀自在菩薩最勝明王心經一卷

瑜伽念珠經一卷

觀自在菩薩授記經一卷

金剛頂瑜伽般若理趣經一卷

建立壇法一卷

授五戒八戒文一卷

無畏三藏要一卷

悉曇字記一卷

金剛部元帥大將阿吒婆俱經三卷

金剛頂瑜伽眞實大教王經三卷

奇特佛頂經三卷

第五箱

梵字大毘盧遮那胎藏大儀軌二卷

梵字胎藏曼荼羅諸尊梵名一卷

梵字金剛頂蓮花部大儀軌一卷

梵字普賢行願讚

梵字大佛頂眞言

梵字大隱求眞言

梵字大寶樓閣眞言

梵字金剛峯樓閣眞言并一百八名讚

梵字千臂甘露軍荼利眞言

梵字吉慶讚

梵字無垢淨光陀羅尼

梵字菩提場莊嚴陀羅尼

梵字寶部金剛讚

梵字妙法蓮花經儀軌

梵字不動尊儀軌

梵字尊勝佛頂眞言

梵字七俱胝佛母讚

梵字馬頭觀音陀羅尼

梵字一切吉祥天女陀羅尼

梵字千鉢文殊一百八名讚

梵字不空羂索陀羅尼

梵字千手千眼眞言

梵字阿彌陀佛眞言

梵字寶篋陀羅尼

梵字十六大菩薩讚

梵字大三昧耶眞言一百八名讚

梵字七俱胝儀軌

梵字葉衣觀世音陀羅尼

梵字大悲心眞言

梵字一字頂輪王儀軌

梵字烏菟遮摩儀軌

梵字勝初瑜伽儀軌

梵字天龍八部讚

使呪法經

毘那耶經

伽藍金剛眞言

文殊滅淫欲我慢陀羅尼

花嚴經心陀羅尼

諸佛心陀羅尼經

能滅衆罪千轉陀羅尼

十力經

迴向輪經

造塔延命功德經

大方廣菩薩藏經中文殊師利根本一字

陀羅尼法

摩訶吠室羅末那野提婆喝囉闍陀羅尼儀軌

不動尊使者祕密法

藏迹金剛說神通大滿陀羅尼法術靈要

門

金剛頂毘盧遮那一百八尊法身契印

金剛頂瑜伽毘盧遮那三摩地法

受菩提心戒儀

授菩提心戒文

金剛頂瑜伽三十七尊禮

般若理趣釋

大曼荼羅十七尊釋

金剛頂瑜伽護摩儀軌

都部陀羅尼目

大乘緣生論

聖觀自在菩薩心眞言觀行儀軌

甘露軍吒利瑜伽念誦法

花嚴入法界品四十二字觀行

文殊讚法身禮

如意輪念誦法

大虛空藏菩薩念誦法

瑜伽蓮花部念誦法

一字頂輪王瑜伽經

一字頂輪王念誦儀軌

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法

金剛王菩薩念誦法

普賢金剛薩埵念誦法

金剛頂瑜伽五祕密修行儀軌

金剛壽命念誦法

一字頂輪王瑜伽經

八大菩薩曼荼羅經

大寶廣博樓閣經三卷

釋地陀羅尼文字觀行法

毘沙門天王經不空譯

藥衣觀自在菩薩陀羅尼經

金剛頂瑜伽千手千眼觀自在念誦法

三十五佛名經

無量壽如來念誦儀軌

金剛頂蓮花部心念誦法

施焰口餓鬼陀羅尼經

能淨一切眼疾病陀羅尼經

菩提場莊嚴經

文殊問字母品

觀自在大悲成就瑜伽蓮花部念誦法門

金剛手光明灌頂經最勝立印聖無動尊

大威怒王念誦儀軌法品

末利支提婆花鬘經

大聖歡喜雙身毘那夜迦法

觀自在菩薩如意輪瑜伽

金輪王佛頂略念誦法

金剛頂瑜伽降三世成就極深密門

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修

行念誦儀軌

藥藥梨毒女經

佛說大孔雀明王畫像壇場儀軌

阿利帝母經

仁王般若陀羅尼釋

修習般若波羅蜜多菩薩觀行念誦儀軌

瑜伽金剛頂經釋字母品

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經

阿闍如來念誦法

佛頂尊勝念誦法

稻奔喻經

心論

金剛頂觀自在王如來修行法

雨寶陀羅尼經

十地經九卷

寶曆六丙子年四月二日書寫之了

一切經藏之內五箱之目錄也

執筆照惠改焉

● No. 68 東寺觀智院聖教目録

一合悉曇方

安然悉曇藏八帖全部 此外悉曇十
二例一帖

梵字形音義四帖

東記上下

悉曇綱要抄二帖

拈拾悉曇思惟要決抄上中下三卷

悉曇集記上下二帖

字記正決本末二帖

悉曇祕要抄二卷

例十八章用音一帖

梵字母釋義全異二帖

反音肝心一帖

盧宗邁切韻法一帖

反音抄明覺一卷

悉曇略義一卷

密宗悉曇章三卷

調聲要決抄一卷

信範抄一卷

反音鈔 私末
再治一卷

悉曇藏餘本二卷

悉曇字記一帖

以上

九時圖開書一結七帖入之

梵字胎藏儀軌二帖

大威力烏桓瑟摩明王經上下

佛心經上下

毘那耶經一帖

迴向輪經一帖

北斗供 三寶院

不動使者法一帖

轉法輪菩薩摧魔怨敵法一帖

伎藝天女念誦法一帖

伽藍金剛真言一帖

註尊勝陀羅尼一帖

寶篋經一帖

聖如意輪念誦次第一帖

千手儀軌一帖

仁王念誦儀軌一帖

焰曼德迦萬愛祕術法一帖

金色迦那婆底九目天法一帖

諸佛心陀羅尼經一帖

三十五佛名經一帖

梵字大隨求陀羅尼一帖

授五戒八戒文一帖

梵字胎藏漫荼羅諸尊梵名一帖

三摩地儀軌一帖

授發菩提心戒文一帖

釋陀羅尼文字觀行法一帖

金剛頂毘盧遮那一百八尊法身契印一帖 此外三十六
帖一結雜

第二

大佛頂首楞嚴經十卷全部

同經全部

華嚴經四十卷 全部此經與舊日右全部四十卷
加修板此經先記三十三卷追實法
元華嚴經尤可爲證本也廣應元季
十六日法印經
大僧都實寶三

第三
胎藏界要集記第一卷二十卷全
胎藏界抄物也
某實御作

金剛界次第十帖

同金界念誦次第第八帖全 此外大教
胎藏界五帖同封軌等入之

第四 大日經疏抄物

從第一到第四果實御自筆四卷此外結

集流傳一卷入之以上一結又同大疏

本第五第八以上四卷此外有二本二

卷有之以上一結六卷何本也

同抄第一末五卷有之此外第三卷餘本

一結六卷

同抄第二卷本二卷三十種外道段六十

心段一結本以上二卷

大疏第二末自第一第六一結已上六卷

第一第二初劫段第三第四第二劫段

第五第三劫段第六十地以上卷數

三十一卷歟

一結雙紙九帖大日經第一抄同口筆初

抄

一結四帖第一末

又一結同抄第一一二帖 勸注

同抄第二本二帖 勸注已上四帖

又一結同抄第一卷開書四帖第三劫

又同抄第一末開書三帖六十心下初劫

六無畏等以上三帖

一結十六帖各有指心抄此外第四不足

同抄第二本一結五帖六十心最初有之

同抄第二末等以上七帖雙紙數都合六

十一帖

第五

大日經抄第三具緣品始之有四卷各有
演奧抄又有開書第一第四餘本入之

以上六卷

同疏第四同名六卷同餘本一卷以上七卷

同抄第五同名以上五卷全

同六卷同名四卷全

同抄第七卷五卷全

第八卷四卷

第九卷四卷此外雙紙七帖入之都合卷數三十七卷歟

第六

御作分抄物口筆勘注二教論上下抄等

第七 諸尊護摩次第醍醐理院方
興大都會物

內裏支度注進

諸尊法次第等有之

兩界次第自能成寺方丈讓賜之事

貞和二年正月二十日
權律師吳實作

第八

綱要抄二卷

顯正記上下

俱舍頌疏八帖二十八卷

顯密差別問答上下

祕密念佛抄三卷

聽海抄一卷

摩尼金玉抄一卷

眞言教主問答抄一卷

持念要文下

一期大要抄一卷一帖

作法集三卷

聲明集數十卷有之

第九

大教王經三卷

要略念誦經一卷

陀羅尼門諸部要目

金剛頂蓮華部念誦儀軌一卷

憶持抄二卷

菩提心論開書本末

付法傳一卷

御遺告釋疑抄四卷

如意輪念誦儀軌一卷

金剛薩埵念誦儀軌一卷

三種悉地轉業障出三界祕密陀羅尼法一卷

釋論聖法鈔一卷

心經開題一卷

須臾肝要鈔一卷

大佛頂一卷

聖位經一卷

覺禪抄一卷

眞實經文句一卷

祕要抄三卷

五教章二卷

金剛界鈔五帖全部

六字術法一帖

同神呪王經同經儀軌一帖

大聖天歡喜法一帖

呪咀退却法一帖

造塔延命經二帖

分別聖位經一帖

祕藏記一帖

遺告三帖

毘沙門天王經一帖

祕要抄上下

理趣般若決一帖

一字頂輪王儀軌一帖

譬如像骨事并題目事二帖

能淨一切疾病陀羅尼經一帖

釋陀羅尼文字觀行品法一帖

大虛空藏念誦法一帖

弘法大師請來目錄一帖

眞言教主問答抄一帖

注三十頌一帖

金剛頂瑜伽經十八會指歸一帖

成道抄一帖

大師御行狀集記一帖

胎藏抄一帖

法華卷釋一帖

四度口傳鈔十四帖教尋記

釋氏要覽下

佛說灌頂七萬二千神王護比丘呪經十二帖

第十 醍醐保壽院流

澤鈔十帖

同澤鈔六包五十九卷有之
銘文ニ澤見鈔トモアリ

第十一

纂要鈔開書上下

釋教東漸記四帖

付法決疑抄第一

無畏金智不空一行傳一帖

馬鳴菩薩傳一帖

靈巖寺請來目錄一卷

德一未決答抄一卷

新寫作紙目錄一卷

傳教大師御請來目錄一卷

小栗橋請來目錄一卷

青龍寺和尚行狀一卷

慈覺大師送來目錄一帖又一卷

龍樹菩薩傳一帖

兩部大教相承付法次第記一帖

禪林寺入藏目錄一帖

南部付法次第記一帖 海雲

秘心大抄一帖 慈覺在唐傳法記ナリ

大辨正廣智三藏表制集五帖

入藏記二帖

廣付法傳勸文上下

同開書一帖

明矢石論六帖

提婆菩薩傳一帖

佛法根本碑一帖

貞元入藏上下

玄奘法師抄一帖

御請來目錄勸注第二卷

金剛智三藏傳一卷

不空三藏行狀一卷

惠果碑文弘法一卷

夢記一卷

玄宗朝饒經三藏普無畏贈鴻臚卿行狀一卷

進宮錄鈔卷上下

齋然請來法文目錄一卷

御請來軌校勘略記五卷

付法傳六卷

慈覺大師目錄一卷

智證大師請來目錄一卷

安祥寺請來目錄一卷

纂要抄聞書一卷 善無畏不空一行
東寺三十帖策子由來一卷

第十二

孟蘭盆經四卷

金剛壽命陀羅尼經一卷

寶篋經同記

大恩父母恩重經二卷

佛說療痔病一卷

造塔功德經一卷

仁王經序一卷

比丘六物圖一卷

金剛般若經二卷

大隨求陀羅尼二卷

六字神呪經一卷

瑜祇經一卷

同印明等一卷

三十二相并八十種好一卷

理趣經曼荼羅圖一卷

救面燃餓鬼神呪經一卷

報恩奉盆經一卷

金剛夜叉法一卷

大孔雀明王經三部

佛說天地八陽神呪經一卷

大小乘經論等結集事一卷

諸尊法祕記十七卷 全部無之

第十四

祈雨寫瓶次第等一卷

釋論圖一卷

大日經抄目錄圖一卷

百法圖請書案等一卷

大日經疏一帖第三

同經第十二同經五

禪源都序上下

顯戒論一帖

大毘盧遮那經供養次第法疏卷上下

第十五

東寺、務記一卷

釋論勸注十三卷

代々御產目錄一卷

東寺修造奏狀一卷

東寺正權法務相賀初付法務斷絕例并東後七日御修法阿闍梨名張一卷

正法務次第付東寺一長者一卷

東寺拜堂御影供等記一卷

大政官符二卷

東寺塔供養記二卷

東寺御影供執事聞書一卷

東寺舍利會記二卷

東寺長保貳年十一月二十七日之日記一卷

類聚三代格第三

東寺修造并施人物等注文一卷

大政官符治部省一卷

山尊勝寺灌頂阿闍梨東寺灌頂可准廳令官符等

東寺定額評定事書一卷

宸筆御經供養記三卷

東寺勤管領庄役等注文一卷

一代仁王會一卷

東寺僧綱申附遠國申文一卷

五壇護摩記一卷

東寺寶藏納物事一卷

御持僧次第一卷

東寺代々御修法勘例一卷

東大寺御受戒次第一卷

灌頂會一卷

寶藏虫拂目錄

神泉祈雨御讀經記一卷

權法務次第一卷

東寺請令諸司等曳一卷

後醍醐院新補供僧事一卷

第十六

作法集上下部次第多

薄草決三帖

諸尊次第并灌頂記一結

三寶院傳法灌頂記二卷

此外同灌頂記數十卷入之云々

第十七

諸尊灌頂護摩數十帖入之

第十八

覺上人諸尊秘觀并四度次第

第十九

宗旨義七卷

到奇抄二十三卷

義訣見聞一卷

祕密傳成鈔二卷

私鈔十卷

寶冊鈔十卷

玉印抄十卷

開心抄上中

摩提秘抄二卷

第二十

護摩秘要抄十卷此外諸尊護摩入之

釋論指事六卷

釋論勘注六卷

金剛界瑜伽略述一卷

第二十一

尊法等口他流混合

第二十二

十住心抄物色

十八會指歸幻學抄

他緣大乘攝要文集

大經要義抄七卷

宇治大相國高野山參詣

第二十三

諸尊法私記十卷

諸尊口傳七卷但第五缺

諸尊法鈔四卷常喜院心集

金剛界次第印契私記同

胎藏界次第印契私記同

星宿鈔同

諸曜宿抄同

蓮花部心等口訣廣澤

第二十四

大乘本生心地觀經一部八卷シヨウ

海龍王經一部四卷青三

大教王經序第五第六第七已上四卷カキ也

大孔雀經一部三卷又二部又上下二卷

心經梵本三卷

八曼荼羅妙法海印儀軌一卷

聖闍曼德迦威怒王立成大神驗念誦法

一卷

施餓鬼陀羅尼經一卷

遍照般若波羅蜜多經一卷

大曼荼羅十七尊釋一卷

大金色孔雀王呪經同一本二卷

寶篋印陀羅尼經一卷

底哩昧耶不動尊威怒王使者念誦品一卷

大乘本生心地觀經一部八卷

金光明經一部四卷

仁王經上一卷

大方廣花嚴經三卷不具

雨寶陀羅尼經

摩利支天經一卷

唐梵對翻般若心經

大日供養儀式一卷

三十五佛禮懺文一卷梵本

金剛頂降三世大儀軌

實相般若波羅蜜多經一卷

一字頂輪王經第一卷

第二十五

祕鈔十七卷

異尊鈔上下

諸尊護摩抄四卷

作法鈔三卷

祕鈔支度一卷醍醐

同卷數一卷

同口決二帖

十指異名

第二十六

圓覺經集解六卷

圓覺經同略疏之抄二卷

守護經一部十卷

首楞嚴經一部十卷

第二十七

仁王經疏

大日經疏演奧鈔一部全

第二十八

諸尊道場觀三卷 上中下

真言集三卷

北斗護摩集一卷

無畏禪要一卷

菩提心戒儀軌

惠果碑文一卷

圖印五卷

兩界現圖曼荼羅二卷

理趣經釋一卷

祕藏記一卷

第二十九

不空絹索經三十卷

石文相承一卷

函中祕鈔五卷

第五行法事一卷

勸修寺支度卷數事

同傳法灌頂記

第三十

印明決吳寅御筆
性心上人作跋

佛戒要義抄一卷 同

三摩耶佛戒抄三卷 同師筆

第三十一

大法炬陀羅尼經全部二十卷 但十一卷無之

大方等陀羅尼經從第一至第四卷

大乘方廣總持經一卷

佛頂尊勝陀羅尼經一卷 此外第一卷餘本一卷有之

第三十二

諸尊次第并經軌地藏十輪經全部

大隨求陀羅尼經上下

第三十三

諸經并論疏等

第三十四

醍醐方祕抄一部十七卷 關分第十卷六第十七

異尊抄上下又一本此外餘本五卷在之

諸尊護摩抄四卷餘本四卷

同作法五卷餘本二卷

第三十五

釋論餘本等一結

替玄疏四卷

釋論卷本二卷三師釋在之

第三十六

要文集雜

第三十七

明王部經軌諸天部經軌 此外次第第八之

第三十八

金剛頂經開題幼學抄五卷

其抄一部

二教論口筆四卷

第三十九

金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經三卷

金剛大教王經一卷計也

最勝王經十卷

梵網經一部

佛說一切如來壽命經二卷

諸真言金泥一卷

理趣經一卷

佛說却渴補呪經一卷

地藏本願經二卷

教誡新學比丘行證律儀一卷

大佛頂陀羅尼一卷

第四十

傳法灌頂私作法 西院事歟

此外私記餘本數多在之

諸尊法護摩等在之以上八十卷

第四十一 天台事也

傳法灌頂私記數多在之

第四十二 西院事

八結一部此外二結

灌頂私記一卷此外諸尊經軌

第四十三

聖教目錄次第不同

蓮花部心念誦儀軌三卷

同軌七帖

金剛頂略出念誦經 從第一至第三卷

同經 第四二卷

金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經 第一卷三十七尊心要一帖

胎藏金剛界兩本大教金剛名號一卷

十八會指歸一帖

建立曼荼羅次第法二帖

瑜伽供養次第法一帖

金剛頂毘盧遮那一百八尊法身契印一帖

帖

梵字三摩地儀軌真言一帖

梵天擇地法空一帖

金剛頂經 第二二帖

火畔供養儀軌 餘本一帖

金剛頂略出經 自第一至第六一六帖

東塔院義真阿闍梨記錄一帖

三種悉地儀軌一帖

灌頂儀軌二帖

略集印契幟幟釋一帖

金剛頂要略念誦儀軌一帖

三十七尊出生義二帖

聖德經 自第一至第三三帖

同經一帖

蓮臺灌頂儀軌一帖

金剛頂現證大教王經 第中二帖

金剛感應訣一帖

略記護摩事法一帖

念誦護摩秘要靈瑞法一帖

普通諸部護摩法要一帖

建立護摩儀四帖

諸佛集會經一帖

十二天儀軌三帖

蓮花頂瑜伽成就法一帖

文殊師利菩薩呪藏中一字王經一帖

地藏本願經上中下

不動頂進儀一帖

三種愛染王

熾盛光佛頂念誦儀軌

受菩提心戒儀軌

種々雜呪一帖

供養儀式鈴杵品施餼鬼

最勝心明王經

底哩三昧耶念誦法中不動使者法

出生儀

金剛頂瑜伽關鎖

金剛界儀軌二帖

攝無礙經

奇特佛頂經上下

法華普賢菩薩勸發品陀羅尼

灌頂儀軌

諸佛集會經

入壇受灌頂法

十八契印儀軌

仁王般若經陀羅尼釋

十七尊義述

虛空孕菩薩經卷之下

五字文殊儀軌

般若理趣經義述

甘露軍荼利菩薩供養念誦成就儀軌

仁王般若念誦儀軌

青色金剛法

釋迦牟尼佛成道在菩提樹下降魔讚

大三摩耶真寶一百八名讚

六字神呪王經

梵語千字文義淨

觀虛空藏菩薩經

次第記 全具

悉曇部第五

金剛頂一字頂輪王儀軌二帖

觀自在菩薩王如來修行法二帖

安鎮家國法

後夜念誦祕口

佛頂尊勝陀羅尼注義

寶鏡陀羅尼

觀自在菩薩祕密藏神呪經

金剛頂瑜伽最勝祕密成佛隨求即得神

變加持成就陀羅尼儀軌

蘇悉地羯羅經請問品第一

最勝王經第八

大陀羅尼末法中一字心呪經

第四十四

祕抄十七帖

同祕抄異書五帖

修法要抄六卷

灌頂金胎三昧耶戒 以上三卷

灌頂印明一卷 澤野

行遍僧正記二帖

仁隆法印記二帖

灌頂初後夜教授等雙紙六帖

後七日修法次第金胎

第四十五

般若心經疏一帖

般若心經疏詒謀鈔一帖

祕鍵東閣記三帖

胎藏大法對受記七帖 安然記

仁王經開題文義要集四卷

經論章疏要文集上

開寶決疑抄一卷

祕鍵開寶抄上下

同恩草上

心經幽贊上下卷

祕鍵開書七卷

第四十六

心鏡錄要略 四五六八九十一

又西域記六帖

第四十七

金胎現圖曼荼羅上下二卷

圖印五卷

圖像二卷

護摩祕要鈔六卷

要尊道場觀一卷 石山

天神供勘記二卷

卷數集一卷 法務

安祥寺資財帳一卷

十八契印儀軌一卷

五壇修法事一卷

同法則

灌頂事一卷

太子本起瑞應經上下

護身法一卷

兩部大法祕密宗一卷

三聚淨戒本說事一卷

胎曼經說現圖決明鈔二帖

安祥寺實嚴記一帖

第四十八

釋論聞書十帖

釋論鈔聞書十帖

釋論道難鈔一卷

真如得名事一卷

釋論決疑破難會釋鈔一卷

同破難鈔一帖

釋論私記一帖

釋論愚草五帖

之外同抄樣々有之

第四十九

悉曇字記十三帖

瑜祇祕要決十二帖

密談抄八帖

即身成佛集一帖

菩提心論略抄一帖

真言教時義二帖

三教指歸注二帖

深祕鈔一帖

第五十

諸尊圖像在之

第五十一 廣澤方

金剛界聞書 卷物三

金界上下

灌頂要集一卷

十八道次第二卷

結緣灌頂記一卷 西方院方

小盡頂 阿闍梨作一卷以上廣澤方

第五十二

太子憲法書一卷

唐大和上東征傳一卷

諸見開集一帖

天台座主記一帖

大師八幡式一卷

愛宕禪門記一帖

龍花寺觀音像記一卷

禪林寺式一卷

唐招提寺鑒真傳一卷

大講堂供養願文一卷

延喜祈記一卷

仁和寺興隆記一卷

最勝光供養記一卷

東寺塔供養記一卷

七言九日陪一帖

禪院記一帖

七大寺日記一帖

勸修寺古事一卷

八幡遷宮緣記一卷

官奏圖解一卷

慈惠僧正傳一卷

別大師行狀一卷

三十七尊梵號一卷

八幡緣起一卷

神護寺官符一卷

入唐巡禮記四帖

四天王寺緣記一帖

東寺因幡堂緣起一卷

護國寺供養雜事四帖

此外雜々

第五十三

新翻三藏記十帖

蘇悉地經三卷

餘本二卷

亦口決等雜々十三帖

梵網經虎一卷 赤一帖

最上乘受菩提心戒一卷

同戒文三帖

結護念誦法三帖

蘇摩呼請問漸近悉地持誦相分四帖

授菩提心戒本一帖

受用三本要行法一帖

無畏三藏禪要一帖

第五十四

梵網經菩薩戒本疏本末六帖

梵網經古迹記科分二

四分律比丘含注戒三卷

釋門歸敬儀上下

蘭盆經疏會古通今記上下

律藏一卷

新制定四分僧戒本序一卷

十戒威儀序一卷

三聚淨戒要文一帖

教誡新學比丘律儀一帖

四分羯磨一卷

此外雜、多在

第五十五

祕藏金寶集二十帖

妙鈔三帖 實運作

增益護摩略私記二帖 吳實御筆也

別尊私記七帖 勝俱底院

傳受口決抄六帖 三寶院

瑜祇經立印一帖

御灌頂式一帖 慈嚴院

祕要鈔五帖

攝心抄三帖 之外諸尊
法色、

結緣灌頂私記二卷

御遺告一卷

鈴杵義上下

菩薩戒相承一卷

白四羯磨一帖

第五十六
東寺記寺務別當方雜、在之

第五十七

覺母抄七卷 亦二帖亦一
二卷在之

心續生文集二卷

彌勒成佛經一卷

智度論勘文集二卷

三十卷教王經又四卷

第五十八

瑜祇祕要決十二帖

同開書五卷 吳實自筆帖
六帖又二帖

相應祕決三帖

同私鈔五卷

遍口抄二卷

玄祕鈔四卷

帝婆藥叉抄一帖

諸尊口決三帖 醍醐
鈴杵義二帖 元海作

第五十九

後七日御修法記錄等并灌頂記錄等數
、有之

第六十

釋論開解抄十六帖

灌頂傳授師口記二帖

灌頂三摩耶戒作法一帖

兩部作法六條

瑜祇總行法私記五條

其外事相方雜、并諸表白等

第六十一

諸尊法雜、并諸表白以下

第六十二

灌頂式口決一帖

同口決三帖

同護摩次第 數本

教授次第 數本

同口傳二卷 融然作

瑜伽傳燈抄第二二本

胡洽承記上下二卷

灌頂雜錄祕決二卷

同記一卷

同記三卷 吳實作

同雜記一卷 吳實御作

同嘆德記一卷

第六十三

金剛頂經開題勘註上下二卷

同幼學鈔四卷

菩提心論開書五卷

同論勘註八卷

同抄三帖

同幽玄記三帖

同私抄二帖 第一、第四

金剛般若開題開書一帖

同玄談分二帖

同開題開書三卷

三寶感應啟上下

金剛頂經光明真言儀軌一卷

第六十四

諸尊法同記 勘方

摩訶傳七帖

六帖

五部肝心

通用式

禪要

傳受集

二四字

降三世

五重結護二帖

灌頂作法三帖 其外雜

小野口傳五帖

大師御筆次第 缺紙

秘藏記一卷

第六十六

新口 上下二帖

山密往來一帖

大日經疏開書八帖

五教章開書一帖 中卷分

寶鑑開書一帖 第二分其外雜

千字文序一卷

韻鏡秘決一卷

第六十七

經軌并論義等雜

第六十八

理趣釋秘要鈔十二卷

同釋經秘要鈔十四卷

三四鈔二卷

理趣釋開書五卷

北斗護摩集一卷

無畏三藏禪要一卷

胎藏界次第一卷

釋私開書六帖

理趣釋二帖

同祕書六帖

金界梵號

第六十九 御室相承記其外諸記等在之

第七十 胡

傳秘決六卷

諸尊薄草決

第七十一

涅槃式

貴布禪式

太子講式

舍利表白

慈惠大師式

追善式

大日講略式

五次式 伽陀共

達磨式

佛生會式

觀音式

釋迦式

神祇式

菩提心式二卷

如來遺跡式

羅漢式

毘沙門式二卷

舍利式 明著作

弘法大師式

辨才天祭文

地藏式二卷

妙音式

天神式

講演略作法 不動式以上講式共

第七十二

雜、眞俗

第七十三

中論四卷

同論疏本末二十卷

百論 上下二帖

十二門論 上下

同序二帖

三論祖師行狀一帖

諸宗章疏目錄一卷 其外雜、在之

第七十四

諷誦願文在之

第七十五

釋論序鈔二卷

同論口筆同論開書 數卷

第七十六

肝要抄十八卷 勸

第七十七

周易尚書蒙求 雜、

第七十八

周易 雜、

第七十九

眞言宗一卷

曼荼羅集 上中下 同義釋十六帖 其外雜、ツク

第八十

廣澤諸尊法

第八十一

諸功能念珠以下諸尊口決表白等

法務御抄目六

水天供要文

藥合草食事 雜、

第八十二

聲字義抄上中下三帖

同愚草上卷但一卷在之

同口筆五卷又四帖但一卷不足

即身義見開六帖吳寶皆不足

同東閣記九帖

同勘文二卷

同勘注上下二帖

義字義秘決五帖

同義釋下

秘鍵開書四帖

聲字義勘文四帖

釋論第六開書一帖

第八十三

諸經等諸尊儀軌

第八十四

法相宗名目三帖上中下

同總料簡一帖

百法問答抄開書一帖

四教略頌問答抄二帖本末

律宗新學略名目一帖

金剛頂經開題一帖

大日經開題一帖

編年筆題集三帖

纂要鈔開三帖上中下

續生鈔一帖

光明真言土砂記一帖明惠上人作

經緯抄二帖

真言行者用心事一帖

真如觀一帖

太子傳二帖上下

大師御傳一帖下其外雜

醍醐座主補任次第第一帖

第八十五

華嚴經鈔記草雜

五教五帖

良賁一帖

第八十六

大日經義釋十帖

同演密鈔三帖疏記雜

大寶廣博樓閣經三卷上中下

同經三卷

浴像經一卷

造塔延命經一卷

六字神呪經一卷

第八十七

師口鈔四卷鈔支度卷數傳受目錄以下

第八十九

諸尊儀軌本經等

第九十

秘鈔一部十七卷

異尊抄上下二本有之

諸尊護摩抄四卷

同護摩抄四卷

此外尊法等在之胡

第九十一

三教指歸勘注三卷上中下

即身義東閣記十帖

同義見開六帖

同幼學抄六帖

東閣即記二帖

二教輪抄三帖六七八

第九十二

孔雀經法記十七卷

仁王經抄三卷上中下

神泉御讀經記一卷

請雨經安祥一卷

青龍請雨經記一卷同此外雜之

第九十三

悉曇章六卷

同記一帖

字記勘註三卷

其外雜何悉曇祕文

第九十四胡

祖師印信等也

第九十五

祕藏記抄開書等也

第九十六

大乘法相研神章五帖

同百法明門論疏二帖上下

大原十二帖

法華經玄讀一帖第一

天台法花宗學生式問答一帖第一

寶祕記一帖第九

法花曼荼羅形相一帖

之外諸尊法行林口諸尊法以下雜

第九十七

香盛戒義記二帖上下

同疏鈔二帖上下

同戒廣釋二帖上下

律宗會元三帖上中下

梵網經一卷

同本疏五帖

教戒儀序抄物一帖

淨心藏觀法二帖 上下之外體
何七波抄

第九十八

祕鈔開書十七帖

寶鏡鈔六帖

祕鈔表白一卷下

同口傳一帖 第十八

第九十九

決疑鈔一帖

新雨記動折紙雜々八千枚之記有之

第一百

安文紀伊國司一卷

文帝細聲論等

弘法大師行化記二卷

傳教大師行狀一卷

本朝神仙傳一帖

祕宗住心略文義要下一卷

大師行狀要集篇目一卷

伏義八卦圖

金剛峯寺緣起二卷

高祖御繪詞十二卷

智證傳一卷

傳教慈覺等記

入唐五家傳一卷

八家渡唐年紀

承和牒狀一卷

反音鈔一卷

高祖傳記二卷

同御入定事一帖

第一百一

野抄十六卷 全部餘本在之

野決抄十二卷

野月諸尊法百卷 全部

第一百貳

大日經勸注二十卷

同疏開書五卷

同疏愚案抄四帖

同三劫圖抄二卷

同疏科條々法門之事二卷

同略指示一卷

略開鈔二十六卷

第一百參

排藏授寶鈔十帖 同又三帖

續生抄十一卷

十住聞記二十帖

寶鑰勸註三帖 上中下本末

同開書五卷

第一百四

舍利講式四卷

太子講式三卷

文殊講式二卷

觀音講式一卷

毘沙門講式三卷

辨才天講式二卷

天神講式二卷

八幡講式一卷

光明講式一卷

孟蘭盆供式

祕密修善講式一卷

神祇講式一卷

星供祭文一卷

辨才天祭文一卷

炎摩天祭文一卷

善提心記訣一卷

出家略修作法二卷

授菩薩戒儀一卷

本命元辰勘文一卷

文殊讚佛法身禮一卷

延命德經一卷

最勝王經序品一包

御影供表白

文殊表白

稻荷祭禮表白

放生會表白在之

第一百五

大佛頂廣聚陀羅尼經五卷

最勝陀羅尼經

尊勝陀羅尼諸家集一卷

無量壽儀軌一卷

尊勝儀軌二卷

七佛本願功德經二卷 上下

一字頂輪王經五卷

六波羅蜜多經十卷

其外諸尊儀軌少々有之

第一百六

文選十八卷

悉曇祕傳記一卷

第一百七

醍醐寺所進具書案二帖

東大寺初問狀案二帖

初答具書

大日經疏四三之開書二帖

妙傳鈔十二帖

成道鈔十八帖

淨不二鈔三帖

虛空藏所問經七卷

祕鈔一卷第一

瑜祇經修行法一卷下卷曼荼羅圖等也

第一百八

涅槃經儀軌十二帖

同疏私記二帖上下

孟蘭盆經一卷

第一百九

大乘三論大義抄四帖餘本四五帖アリ

勝鬘寶窟上中下

同書餘本三帖有

中觀論決數帖アリ

大佛頂陀羅尼啓請法一帖

第一百十

法則集等

第一百十一

諸記錄補任諸戒

第一百十二

三寶院方印信并諸流印信等也

第一百十三

諸尊略次第十九帖

成就院抄七帖

成蓮院抄七帖

諸尊形像等九卷

八大藏塔名號經一卷

十卷抄第二卷佛頂

成蓮院記一卷

三昧耶戒略作法一卷

天等次第一卷

仁十卷抄一卷

仁王經本尊一卷

金界五佛一卷

成就院傳法灌頂私記一卷半切

降三世抄一帖

白衣法一卷

成蓮院抄一卷

道場觀集一帖上

作法集一帖成蓮院

不動抄一帖

第一百十四

石山一卷圓章方

灌頂所用雜物極略記一卷

諸流灌頂印信印可相承等一卷

真慶傳一卷

祕密口傳一卷

良弘法印流一卷

祕密乘一卷

九圖抄一卷內山

諸印信一卷

其外諸尊法等內山真慶

第一百十五

當院代々印信等也

第一百十六

四種類聚抄十一卷

諸尊圖像集九卷

理明房私抄目錄一卷

類祕抄一卷

十一面抄一卷

曼荼羅經一卷

第一百十七

諸表白也

第一百十八

祕要上下蓋蓮

諸尊法并口決

排藏授寶抄上ノ二又下卷ノ第一

第一百十九

西院勸等印信法則集以下并醍醐方印

信等

第一百二十

宗義要目一帖

祕藏要門一帖

隨身卷子一帖上

宗義要文集二帖

要文集上下二帖

祕藏要門集五卷果實御筆

祕藏要文集十帖

向集十卷

祕密傳燈要文集二卷

祕宗要法文三帖

十住心文集一卷

無常要文集一帖

大日經第七卷說口事一帖

東寺四院鑄守諸堂年中行事記一帖

第一百二十一

釋論抄十八帖

同抄九帖

第一百二十二

諸護摩大第也

金剛夜叉二卷

不動餘本共ハ三卷

降三世一卷

愛染二卷

軍荼利一

光明真言一

北斗二

七星如意輪一

尊勝一

大佛頂二

普賢延命一

延命一

法花二

一字金輪二

息災二

阿彌陀三

八字文殊一

佛眼一 已上諸護摩次第也

第二百二十三

表白七帖又二帖 此箱皆表白集也

第二百二十四

三寶院傳授目錄一卷

同傳心記一帖

諸重印信

內護摩並記

瑜祇雪野抄三帖 吳寶御白筆 并印信等

第二百二十五

密教真承三國抄一

金剛王院 勸修寺 隨心院等血脈等 計十卷

東寺血脈 本末二卷 小野

真言附法血脈圖二卷 勸修寺

同血脈二卷 小野

野澤流派略記一

兩部大教傳心要文 上下

勸修寺流血脈一

尊師傳二卷

對破誹謗記一

密教傳來脈譜正訛勘決一

胎金兩曼荼羅師資相承一卷

密教師資付法次第第一卷

金剛王院血脈

真言血脈一卷 仁和風關

山家最要略記一卷

祕密讀集記一卷

密宗相承一卷

諸流血脈一卷

海雲血脈一

圓澄望受法狀一

內證佛法相承血脈譜一卷

高雄灌頂記一 弘仁三四

真言兩部大教師資血脈一

醍醐血脈圖

視聽雜要記三卷 法相

灌頂記一卷 仁和

兩部傳來記一

曼荼羅事相論申文二通

小野僧正諸雨經法賀雨詩一

小野血脈二

廣澤流血脈

破邪顯正一

雜祕鈔七卷 實記

本朝付法血脈系圖一 廣澤

傳法灌頂相承記一

宿曜印言書一帖

醍醐山寺院本佛記一

第二百二十六 廣關

四度口決

同聞書

加行中用心

同散念誦

十八道加行作法

同四度次第數十

十八道類次第

四度表白

神供

第二百二十七 勸修寺方

傳法灌頂印明本說等抄記一卷

灌頂印可諸印信一卷

受法次第書四度已下一帖

大事抄一帖

口決等一包

口決又一包

菩提心論口傳一帖

祕印抄一帖

口決相承數卷

傳法灌頂教授次第下一帖

印明說處事一帖 醍醐方

灌頂諸傳一帖 醍醐方ナリ

第二百二十八

受三昧耶戒行儀

同道場差圖

六月念誦儀軌

隨行儀軌

十八道聞書

胎藏儀軌卷上 青龍寺

千手儀軌

五祕密儀軌

不動立印儀軌

多門天王念誦次第

北斗護摩集一卷

觀自在菩薩如意輪瑜伽

七曜宮殿廣挾事

大藥叉女歡喜母并愛子成就法

不動二十八箇條祕法目錄 三寶院
金剛王院

尊勝法

不動功能集 御作

同錄第十一玄契記

火餽供養儀軌

大方廣佛花嚴經入法界品四十二字觀

門

准魅法

劍大明神緣起

王代記

祕密莊嚴不二義章

藥師法 一、又三在之

讀願文事

八祖御影供表白

灌頂院御影供作法集

結緣灌頂大阿闍梨聲明傳受事

同大阿闍梨聲明

同法則集 大阿闍梨

同灌頂大阿闍梨等

乞戒道師

祭文。此外雜々在之

目錄 上下

● No. 57
東寺觀智院本目錄

胡一皮子
傳法灌頂式 本式勝覺式并一圖
祖師記錄數本
杲寶記三卷
賢寶記兩卷
教授作法次第
又結緣式
傳心記一帖 □ 目錄
許可次第等
代：印信等 第十箱入之
治承一卷記 銘金泥
以上大概註之
胡二杉櫃
四度次第數本 科供次第加行作法
同賴瑜法印口決
卷數案
薄雙紙少
眞言集一帖 予心
醍醐座主補任次第第一卷
又一卷覺洞院
代：□ 法狀案文一卷
諸尊法表白一卷
曼供金事二帖 作法三
諸尊護法一帖
歇都祕決一帖
□ 本少、有之
頸次第兩界
表白以下調入了

次第金胎兩卷有之
鈴杵義二卷
諸尊口決一帖
胡三同
祕鈔一部十七卷 此外異尊作法少、缺可尋
同餘本一部 但□尊護摩等缺本有之
同鈔目錄并靜遍傳受目錄
胡四
祕鈔 小切紙本
別尊祕記一部六帖 勝照院
觀音一印記一帖
諸尊護摩略抄
目錄
摩怛哩天法 性心私抄生鳥杲寶筆
疾病加持作法 性心私抄杲寶筆
青面金剛法 性心私抄杲寶筆
□ □ 哩提婆抄 性心上人私抄杲寶筆
辟鬼珠法行寶法印筆
帝婆藥叉抄 性心上人抄杲寶筆
歇都修法 正勝覺二年種實一册杲寶筆
建久修法記 覺僧正勝覺一册杲寶筆
胡五
用心抄十帖但三帖缺
□ □ □ □ □ 源運
祕法記一帖 建久治勝覺
後七日雜記 弘長
地藏院流血脈一卷
別尊私記六帖 第四箱入
雜密記一帖
□ 3 口決一帖 運上人
金寶抄十帖

祕要抄五帖
□ 法勤否事一帖
遍口一帖又卷物一卷 道教作賊
□ □ □ 抄一帖
祕密教抄一帖
□ □
第孔抄 本末
□ 雙紙一帖
雜祕抄上中下
玄祕四帖實運
傳受口決抄四帖 缺本
□ 抄上中下
三昧耶戒私記五帖有 □
醍醐寺略記一卷
五大虛空藏法記一卷
胡六
治承記 晝夜一卷本銀泥寄之入胡一
如意輪法一卷
要尊道場觀一卷 石山
瑜伽傳抄第二卷
遺告口決一卷
大佛頂口決 中觀上人
舍利講式祕決上下二帖
請雨源記一帖
□ 祇別祕一帖
打開集三帖
□ □ 抄一帖
□ 3 口傳集二帖
□ 金鈔六帖
□ □ □ 開書二帖
□ 心鈔定實

胎藏開書後音易

瑜祇祕決上下

五智五藏等鈔道範

後七日記文治五

Q3決實不數旨

目錄上下二帖觀快

祕鈔口決二十帖

大佛頂法岳洞院

胡七

野抄又一部

野決一部

野月一部皮子別入杉權替

胡八

□修法勤例記等一結

後七日記等一結

血脈抄一卷

理趣經法一卷

三流祕口決

行法肝要鈔道上下

羅識三品極祕□

丁丁Q到同行法記等

傳祕決第九中□

理趣下

□□記血脈□

大元理同一卷

御遺告記□末

大屬星供

星事宗命抄

如法愛染記一卷報恩院

承久五年記一卷

北斗供次第一帖

遍口一卷

妙抄三帖開心入之

胡九

□益護摩式

同略私記實實作

蓮雨房口決四帖

Q3宗源

疑書一結

內護摩

Q3灌頂金剛□

雪六鈔三帖景筆

印信一裹大夫□

五峯樓塔圖祕

以上雜々次第□□入□右大略

□□

● No. 58
東寺寶菩提院經藏諸儀軌目錄

儀部

毘盧舍那五字真言修習儀軌
宿曜儀軌
八字文殊儀軌
大佛頂陀羅尼成就方法決
降三世儀軌
降三世忿怒王念誦儀軌
文殊八字儀軌
如意真言修行儀軌
藥師如來念誦儀軌
十二真言王儀軌
降三世儀軌別本
俱力迦羅龍王儀軌
八字文殊陀羅尼修行曼荼羅次第儀軌
法
七星如意輪經
建立護摩儀軌
勝軍不動儀軌
火畔供養儀軌
毘沙門隨軍護法儀軌
釋迦佛儀軌
金剛藥叉瞋怒息災大威神驗念誦儀軌
地天儀軌
北斗七星護摩祕要儀軌
大毘盧遮那經隨行儀軌
安鎮家國法
如意輪慈氏讚
如意觀門儀注祕訣

聖無動尊一字出生八大童子祕密法
施鐵鬼飲食及水法
千手威儀形色經
十一面觀世音神呪經
屬星祭祕法
北斗七星念誦儀軌
天地八陽神呪經
隨求菩薩八臂所執標幟印布觀門
如意輪金剛祕密儀軌
天帝釋祕密要術法
不動尊二童子法
總釋陀羅尼義經
施餓鬼甘露味大陀羅尼經
深沙大將菩薩儀軌要一首
火羅圖
念誦結護法普通諸部
囊橐梨童女經
金剛童子持念經
北斗七星護摩法
普賢菩薩延命陀羅尼經
千手合樂經
馬鳴菩薩儀軌
步擲金剛念誦儀
佛頂尊勝陀羅尼真言
聖無動尊安鎮家國法
焰羅王供行法次第新寫
大日如來金口所說一行法身成佛經
大輪金剛修行悉地成就法
千光眼經
觀自在菩薩心真言一印念誦
迦樓羅王雜密言經

藥師如來念誦儀軌
胎藏攝大儀軌
青色大金剛藥叉辟鬼魔法
常觀利毒女真言法經
觀自在祕密經
大毘盧遮那佛眼修行儀軌
八字文殊儀軌
三種悉地法
如意輪經
冥道大齋文
如意輪神呪經新寫
熾盛光佛頂儀軌
十二天儀軌
廣大儀軌上中下
使呪法經
隨軍護法儀軌新寫
金色迦那鉢底陀羅尼經
胎藏教法金剛名號新寫
賢劫十六尊儀軌
建立護摩儀軌
觀自在香印軌
六童子威德要法
一髻文殊儀軌
十一面神呪心經
寶藏天女陀羅尼經
如意輪陀羅尼經
都表如意輪念誦法
牟梨曼陀羅呪經
供養護世八天法
莊嚴梨成就法
大妙金剛甘露軍卒禮焰鬘熾盛佛頂經

文殊師利耶曼德迦法

青頸觀自在菩薩經

大日略要速疾門五支念誦法

文殊師一字呪王經

消災念誦儀軌

如意轉輪王念誦法

摩利支菩薩略念誦法

金剛壽命陀羅尼念誦法

胎藏儀軌上下軌

尊勝陀羅尼經軌上下

尊勝佛頂瑜伽儀軌上下

底哩三昧耶不動尊聖者念誦祕密法上

慈氏菩薩修愈誡法上下

不空絹索陀羅尼儀軌經上下

兜跋藏王呪經上下

凡百三部百拾一帖同本少

攝大軌三部

阿吒薄俱元帥大將上佛陀羅尼修行儀

軌上中下

使呪法經

金剛壽命陀羅尼經

十一面觀世音神呪經後周本

大毘盧遮那經五卷アリ

一字佛頂輪經可尋之

仁王般若陀羅尼經

金剛光焰止風雨陀羅尼經

降三世極深密門

觀自在菩薩授記經

金剛頂十八會指歸

大虛空菩薩念誦法

訶利帝母經

仁王般若念誦法

文殊問經寫母品第十四

成就妙法蓮花經儀軌同本三帖

含光記卷末

功德天儀軌

焰漫德迦威怒王大神驗念誦法

都部要目

甘露軍荼利儀軌

吉祥天女無垢大乘經

金剛頂勝初瑜伽經中大樂金剛薩埵念

誦儀軌

大辯才天女品新寫

五祕密儀軌

吉祥天女十二名號經

文殊師利根本大教王金翅鳥品

一字頂輪王儀軌新寫

隨求陀羅尼儀軌

玉觀耶經

瑜伽護摩儀軌

金剛頂蓮花部心念誦儀軌同本二卷內一卷梵漢相對

大寶樓閣善住祕密陀羅尼經三卷新寫

大明呪經

攝真寶經上中下

蘇悉地儀軌上中下

凡三拾九部五十三卷

五祕密修行儀軌

六字大陀羅尼經

六字神呪王經成就法

六字神呪王經驗記

梵字寶樓閣經真言

梵字天龍八部讚

梵字大三昧耶寶實一百八名讚

大輪金剛修行悉地成就及供養法

大輪金剛總持陀羅尼印法

佛說召魂經

地藏召魂法

地藏菩薩念誦法

佛頂尊勝心破地獄法

佛頂尊勝心破地獄仲

佛頂尊勝陀羅尼

梵漢尊勝陀羅尼

尊勝陀羅尼注義

尊勝要文儀軌

尊勝佛頂修瑜伽法上下

大佛頂儀軌

大佛頂金剛大道場呪經

尊勝儀軌

熾盛光銷災大吉祥陀羅尼經

不動使者法

青頸大悲王觀自在念誦儀軌

虛空藏菩薩能滿諸願陀羅尼經

虛空藏菩薩能滿諸願陀羅尼

孔雀明王經儀軌同本二帖

孔雀明王畫像法式

愛染王儀軌

愛染金剛不空念誦法

胎藏界儀軌解釋上中下

文殊師利菩薩五字經

仁王般若念誦法

求聞持儀軌同本二帖

提婆喝羅闍儀軌

金剛恐怖集會方廣軌儀觀自在菩薩三

世最勝明王經

如意輪神呪式經

微迹金剛法禁百變法

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法

金剛頂經觀自在王如來修行法

高王觀世音經

清淨觀世音普賢陀羅尼經

大毘盧遮那經序

大毘盧遮那三昧地念誦祕決

大毘盧遮那經義釋序

觀自在菩薩阿彌祿法

千手千眼觀自在菩薩廣大圓滿無礙大

悲陀羅尼呪

大毘盧遮那廣大成就儀軌上下

金輪呪王經

金輪王佛頂略念誦法一切佛頂尊同

雙身大聖天菩薩修行祕密法儀軌

雙身毘那夜迦儀軌

毘那夜極要鈔

四部毘那夜伽

聖歡喜天式法

歡喜天祕要鈔但下卷

權現歡喜天法

梵字觀智儀軌

法花陀羅尼

深沙大將儀軌

六字經驗記

大威德尊儀軌

大黑天神法神像記ナリ

千手內題不知口不足ナリ

梵字胎藏大儀軌二帖

梵字金剛頂大儀軌一帖復二卷

求聞持儀軌

孔雀明王壇場法式

金剛頂護摩儀軌

分別聖位

般若理趣釋

白傘蓋佛頂要略念誦法

准胝陀羅尼經

七俱胝佛母准胝陀羅尼經

曼殊室利五字心陀羅尼品

瑜伽護摩儀軌

仁王般若念誦次第

大毘盧遮那經略示七支念誦法

千手儀軌二帖

尊勝陀羅尼經

如意輪瑜伽法要

熾盛光消災陀羅尼

文殊六字功能法

准胝大□陀羅尼

雨寶陀羅尼經

大威德□愛法

千手千眼姥陀羅尼法

摩利支天儀軌

瑜伽金剛頂經釋字

底哩三昧耶經

曼殊五字陀羅尼瑜伽儀軌

三使者成就法

不動最極祕密法

使呪法經同本二帖

地藏菩薩儀軌

瑜伽觀智儀軌

准胝念誦儀軌

六字略祕法

文殊師利功德莊嚴經上中下

聖迦提忿怒金剛童子菩薩成就儀軌經

上中下

金剛頂多羅菩薩念誦法

聖天經

大佛頂陀羅尼唐本

十八契印二卷

宿曜護祀火法

深沙大將傳

法花經八曼陀羅法海印儀軌

妙勝經生起

佛說六字神呪經

大佛頂陀羅尼啓請法

大黑天自在圓滿陀羅尼歌歌

七曜護災決

護摩儀軌

打鼓勝寶火點

五重結護

凡百拾九部百三拾一卷同本アリ

五祕密口決

毘沙門天王別行儀軌

雙身歡喜天念誦法

准胝獨行法

如意輪念誦儀軌

觀自在菩薩心真言觀行儀軌

八字文殊儀軌

文殊師利寶藏陀羅尼經

六字經驗記

上生都學陀天經

香王菩薩陀羅尼呪經

錄外目錄

觀世音祕密無障礙如意陀羅尼藏義經

金勝王經祕密伽陀

毘沙門天王經

訶利帝母真言法

瞿醯經上中下

毘沙門儀軌

胎藏界儀軌等要文千心

孔雀明王壇場儀軌

穢積金剛說神通大滿陀羅尼經

金剛頂經一字頂輪王念誦成佛儀軌

甘露軍吒利念誦法儀軌

阿吒婆狗鬼神大將上佛陀羅尼經

大陀羅尼末法一字心呪經

摩利支天經

胎藏供養念誦指歸

文殊讚佛法身禮

聖無動大威怒王念誦儀軌

梵語千字文句義

以下朱點之分覺空大僧都法印新寫

寫本寶輪院藏本地藏院相承之舊書

也

觀自在菩薩普賢陀羅尼經

摩利支天一印法

一字頂輪王經

本總經

大乘緣生論

葉衣觀自在菩薩經

出無邊門陀羅尼儀軌

大曼荼羅十七尊釋

瑜伽念誦經

文殊師利菩薩經

文殊師利五字真言勝相

歡喜母愛子成就法

寶藥利毒女經

摩利支天經

稻稈喻經古本

施焰口餓鬼陀羅尼經

大威怒烏鵲法慶儀軌

大灌頂光明真言

金輪王佛頂略念誦法

一字頂輪王念誦儀軌

理趣會普賢修行念誦儀軌

普賢金剛薩埵念誦法

花嚴經心陀羅尼

普賢菩薩行願讚

法身字輪瑜伽儀軌

迴向輪經

金剛頂普賢菩薩念誦法

文殊師利根本一心陀羅尼法

除一切疾病陀羅尼經

文殊滅經欲我慢陀羅尼

諸佛心陀羅尼經

造塔延命功德經

無量壽如來念誦儀軌

三十五佛名禮懺文

瑜伽蓮花部心念誦法門

大般若經開題

佛頂尊勝念誦法

俱利伽羅龍王經

觀自在如意摩尼陀羅尼法

矩里迦龍王法

文殊師利童子陀羅尼念誦儀軌

大毘盧遮那經供養次第法

穢積金剛法術靈要門

文殊師利吉凶時日善惡宿曜經內一冊

阿喇多羅陀羅尼阿嚕力經

花嚴入法界四十二字觀門上下

水竭囉天經

大威力烏樞瑟摩明王經上下

末利支提婆花鬘經

觀世音如意陀羅尼經

能滅衆罪千轉陀羅尼經

出生無邊門經

寶藥利成就法

速疾除摩羅首羅天阿尾奢法

瑜伽蓮花部念誦法

八大菩薩曼荼羅經

阿閼如來念誦供養法

大樂金剛薩埵修行成就儀軌

金剛頂降三世大儀軌

佛爲優填王說王政論經

菩提樹下降魔讚

毘奈耶經

仁王經念誦次第

一臂尊陀羅尼經

毘盧遮那一百八尊法身契印

地藏菩薩問法身讚

伽藍金剛真言

護摩槍尾記

五秘密口決

凡百部百四卷

其部

請來錄

三十帖御策子目錄

熾盛佛頂威德光明真言儀軌

樂王記

梵漢般若心經

建立護摩略記

歡喜天儀軌

昨迦陀野儀軌上中下

仁王念誦儀軌

建立曼荼羅法次第

梵字寶部金剛讚

祕密要術法

龜亂神一印

護命放生軌儀法

七成就品

安宅神呪經

大勝金剛念誦儀軌

頂輪王大曼荼羅灌頂儀軌

十五面十臂道祖神法

愛敬天正德儀軌

校量數珠功德經

威儀形色經

文殊師利八字三昧經

大勝金剛頂次第觀念

十七尊略釋

妙吉祥菩薩儀軌

三種悉地破地獄祕密陀羅尼法

大悲心陀羅尼修行念誦略儀

打香香行口訣同本二帖
其儀未決
胎藏念誦次第也

實相般若經

童子經念誦法

宿曜私記

內護摩觀

普賢曼荼羅經

大自在天儀軌

不空三藏如意用呪

北斗儀軌

水自在菩薩經

羯磨菩薩念誦法

最勝佛頂陀羅尼淨除業障經

僧慎爾耶密法

四種曼荼羅義

光明真言儀軌同本二帖
其儀未決
胎藏念誦次第也

打香香行私記同本二帖
其儀未決
胎藏念誦次第也

菩提心記決

伎藝天女法

請雨經

普通諸佛護摩法要

略記護摩事法次第

多聞天王私記

施焰口鬼口修行儀軌

大雲經祈雨壇法

梵字勝初瑜伽儀軌

龜亂神次第

清淨毘盧遮那三種悉地

藥師儀軌

法花陀羅尼梵本

准胝獨行法

青色金剛夜叉經

大聖深沙神記

施餓鬼飲食呪儀軌

五大虛空藏菩薩祕密式經

無遮廣大冥道供次第

梵漢對釋般若心經

隨求即得神變陀羅尼儀軌

阿字觀門

成就夢想法

吒羅法法經

五祕密略次第

百千陀羅尼經

愛菩薩法

三亭厨經

十八道儀軌

正了知王藥叉眷屬法

普賢延命菩薩法

金剛王儀軌

阿利也震多摩尼鈔

讀那鉢底瑜伽祕要道數著

梵字寶篋陀羅尼

最祕祕密羅誑法

金剛寶生如來次第法花續トアリ
可決之

水揭羅天童子經

佛說大藏正教血盆經

賀野乾哩縛儀軌上下
馬頭也

馬頭觀音心陀羅尼

馬頭觀世音菩薩陀羅尼法

馬頭觀自在儀軌

教面燃燈鬼陀羅尼神呪經 道教第
金色迦那鉢底陀羅尼經

北極七星護摩祕要儀軌

十天供儀軌

奇特最勝金剛佛頂念誦儀軌法要

般若寺疏抄四卷

胎藏次第 實惠御作トアリ

胎藏略次第二

無障金剛念誦次第

教覺上人口決

以下朱點之分覺空法印新寫也

行法肝要抄 七卷照寫私云自性上人
我實作七卷鈔ト云

覺行法記

梵字普賢行願讀

十六大菩薩讚

如意計羅波爲法

梵天擇地法

焰魔王供次第

十二天供儀軌

摩訶羯羅天十大願儀軌

愛染明王最勝眞言法

成就瑜伽觀智十二天儀軌

仁王經念誦法

凡百拾貳部 百十六帖
百二十五帖

五函凡五百拾一帖

天明七丁未年四月十四日記之

西院末資照焉 六十
五歲十

覺空大僧都法印自他之新寫凡八拾帖

部二假入以前目六不蒙分也

佛說如意虛空藏菩薩陀羅尼經一

寶篋印陀羅尼經一

大黑天六臂相續法一帖

誡那鉢底瑜伽祕要一帖

金剛頂瑜伽護摩儀軌一帖

堅牢地天儀軌一帖

外題ナシ 内ニ大師自
記云トアリ 一帖

金剛頂經蓮花部心念誦儀軌一帖

不動法私一帖

金剛童子法一帖

如意摩尼輪念誦法一帖

梵本眞言集一帖

般若理趣經一帖

金剛頂經一字頂輪王瑜伽一切處念誦儀軌

外題ナシ一册

佛母大孔雀明王畫像壇場儀軌法一帖

佛說救面然餓鬼陀羅尼神呪經

佛說救拔焰口餓鬼陀羅尼經 右二部一册
ノ内トス

一誓文殊師利童子陀羅尼念誦儀軌一帖

曼殊室利童子菩薩五字瑜伽法一帖

胎藏迷因懺悔滅罪軌一帖

觀世音祕密藏如意輪陀羅尼神呪經一帖

千手大悲陀羅尼一卷

敬愛護摩法一卷

觀自在菩薩如意輪念誦儀軌一卷

○ No. 53 普賢院內供養諸經目錄上

觀自在菩薩普賢陀羅尼經一卷
 末利支提婆華鬘經一卷 ④ 圓樂院
 念珠經一卷
 常璽利毒女經一卷
 毘盧遮那佛別行經一卷
 阿嚕力迦經一卷
 使呪法經并壇法一卷
 底里三昧耶經三卷上中下
 越勝三界經一卷
 普賢菩薩行願讚一卷
 五字陀羅尼頌一卷
 五輪著地而作禮闍誦供養文一卷
 大聖文殊師利讚佛法身禮一卷
 胎藏攝大儀軌三卷上中下
 金剛薩埵儀軌一卷
 大虛空藏儀軌一卷 ④ 塔院藏內
 ④ 內題云大虛空
 藏菩薩念誦法
 千手儀軌一帖
 觀自在儀軌一卷
 轉法輪菩薩儀軌一卷
 文殊供養儀軌一帖
 理趣普賢儀軌一卷
 饒鬘德迦儀軌一卷
 降三世金剛瑜伽成就儀軌一帖
 烏菟沙婆儀軌一卷 ④ 法輪院藏內
 ④ 內題云大威怒
 大自在天儀軌一卷
 ④ 次第記一卷

④ 次第記一卷
 金剛界念誦次第一卷
 隨行念誦次第一卷
 觀自在王如來修行法一卷
 瑜伽蓮花部念誦法一卷
 佛眼次第一帖
 熾盛光要法一帖
 金剛壽命陀羅尼念誦法一帖
 金輪佛頂念誦法要一卷
 金輪佛頂略念誦法一卷
 不動尊次第法一帖
 穢積金剛法一卷 ④ 法輪院藏內
 ④ 內題云穢積金剛說神通大滿
 陀羅尼法術要同經云
 十一面觀自在念誦次第一卷
 大隨求調度一卷
 悉曇梵字一卷
 悉曇私記一卷
 母字悉曇一卷
 梵字一卷
 付法次第記一卷無之
 准泥獨部一帖
 一百八尊法身契印一卷
 施餓鬼經并儀軌一卷 ④ 塔院藏內
 ④ 內題云施餓鬼經一切水飲食陀羅尼經要訣
 龍樹五明論二卷上下
 胎藏眞言注釋一卷
 金剛界付法次第一卷
 仁王經疏六卷良貴
 金剛頂經疏六卷
 金剛界大灌頂次第一卷 ④ 世尊院藏內

胎藏界大灌頂次第一卷 ④ 世尊院藏內
 金剛界三昧耶戒次第一卷
 胎藏界三昧耶戒次第一卷 ④ 世尊院藏內
 金剛界受明灌頂次第一卷
 胎藏界受明灌頂次第一卷
 灌頂次第一卷後後入唐次第
 已上七卷一結

普賢院內供淳祐筆跡目錄中

蘇悉地并蘇摩呼經梵本一卷
請雨經卷下

隨求陀羅尼一卷

梵字金剛頂蓮花部大儀軌一卷

隨行儀軌一卷

無量壽儀軌等一卷

梵字不動儀軌一卷

步擲金剛儀軌一卷亦一臂

軍荼利儀軌一卷

梵字大毘盧遮那胎藏儀軌二卷上下

軍荼利供養儀軌一帖

天帝釋儀軌一卷

十天儀軌并神供法一卷

六月念誦儀軌一卷

梵字不淨金剛儀軌一卷

增益護摩法次第記一卷

金剛界念誦次第法一卷

嘉會壇念誦次第第三卷

◎內題云大慈胎藏生大曼荼羅
會中普通念誦法次第卷中

釋迦牟尼念誦次第第一卷

瑜祇行者修三摩地隨佛念誦要決一卷

大勝金剛頂最勝真實三昧耶品次第觀

念一卷

八天次第第一卷

護世八天供法一卷

不動使者祕密法一卷

三摩地念誦次第法一卷

道場觀音之文一卷

金剛頂瑜伽三十七尊出生儀一卷

三十七尊金剛名號一卷

降三世法一帖

梵字一卷本題云梵字具言×孔雀經也

大日經中要略真言一卷

真言雜法文目錄一卷

無外題一卷梵字表紙紫

人々梵字一卷

佛說罪業報應經文一卷

大唐貞元新譯十地等經記一卷

續法本內傳一卷

七政錄卷上

飛鳥式經一卷

日本國都城宮殿一卷

梵字悉曇一卷

悉曇記一卷

普賢院內供淳祐筆跡目錄下

瑜祇經一卷無之

分別聖位經一卷

烏桐瑟摩明王經二卷上下

廣大寶樓閣經梵字一卷

梵字菩提場真言等一卷

金剛童子呪一卷

胎藏儀軌二卷

無量壽儀軌一卷

三摩地儀軌一卷

胎藏真言一卷

普賢儀軌一卷

大毘盧遮那廣大儀軌一帖上中下

金剛王儀軌一帖

大虛空藏儀軌一帖

五祕密儀軌一卷

聖無動尊儀軌一卷

胎藏儀軌卷第三

大羅刹女儀軌一卷

施餓鬼儀軌一卷

胎藏記上

無量壽如來念誦次第法一卷

七俱胝佛母儀軌一卷

仁王經念誦法一卷

馬頭像法一卷

十二天供法一卷

廣攝不動要決三卷

真言要決卷第一

阿字儀百重一卷

四種護摩問答一紙

注仁王經一卷

菩提心論一卷

悉曇秀法師圖一卷

傳法記一卷

大悉曇章一卷

悉曇私記二卷上下

大金剛焰口降伏一切魔怨經一卷

授菩提心戒文一帖

懺悔滅罪文一卷

總持釋一卷

沙門行事要決一卷末

目錄一卷

最勝王經羽足一卷

木蓮樹生已等一卷

元興寺日本例記一卷

木
藤氏文一卷

眞言家義少々一卷

凡百五十卷餘

本云

建武二年乙未十月二十七日書寫畢

寫本云

歷應二年四月四日書寫了

金剛佛子守遍

石山寺藏中聖教目錄

藏中聖教久歷年序朽敗頗多茲以爲
校合以今歲安永五年初秋二十五日
奉出經藏移而安置密藏院於普賢院
祖師并則澄律師之影像前謹而數日
之間分別同異少加莊嚴撰定目錄兼
頒部門請檢閱者就錄用意

- 一、請來錄部
- 二、灌頂部
- 三、胎藏界部
- 四、金剛界部
- 五、蘇悉地部
- 六、如來部
- 七、佛頂部
- 八、經部
- 九、觀音部
- 十、諸菩薩部
- 十一、明王部
- 十二、世天部
- 十三、曜宿部
- 十四、護摩部
- 十五、作法部
- 十六、諸集法部
- 十七、悉曇部
- 十八、雜著部

第一箱

請來錄部第一其於本者暫補
金剛頂瑜伽真實大教王經三卷

六〇 石山寺藏中聖教目錄

金剛頂瑜伽般若理趣經	一卷	觀自在菩薩授記經	一卷	觀自在菩薩最勝明王心經	一卷	金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經	一卷	阿彌多羅阿唎力經	一卷	普賢行願讚	一卷	地藏菩薩問法身讚	一卷	出生無邊門經	一卷	大吉祥天女經	一卷	底哩三昧耶經	一卷	十一面觀自在菩薩經	一卷	吉祥天女十二名號經	一卷	金剛頂瑜伽十八會指揮	一卷	金剛頂瑜伽三十七尊分別	一卷	聖位法門	一卷	菩提場所說一字頂輪王經	一卷	寶薩經	一卷	金剛壽命陀羅尼經	一卷	大孔雀明王經	一卷	大雲輪請雨經	一卷	雨寶陀羅尼經	一卷	藥變梨童女經	一卷	稻蔴喻經	一卷	大寶廣博樓閣經	一卷	菩提場莊嚴經	一卷	能淨一切眼疾病陀羅尼經	一卷	施焰口餓鬼陀羅尼經	一卷	三十五佛名經	一卷	八大菩薩曼荼羅經	一卷
------------	----	----------	----	-------------	----	--------------	----	----------	----	-------	----	----------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-----------	----	-----------	----	------------	----	-------------	----	------	----	-------------	----	-----	----	----------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	------	----	---------	----	--------	----	-------------	----	-----------	----	--------	----	----------	----

葉衣觀自在菩薩陀羅尼經	一卷	訶利帝母經	一卷	毘沙門天王經	一卷	觀自在菩薩說普賢陀羅尼經	一卷	文殊問字母品	一卷	金剛頂蓮花部心念誦法	一卷	金剛頂瑜伽千手千眼觀自在念誦法	一卷	阿闍如來念誦法	一卷	佛頂尊勝念誦法	一卷	金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法	一卷	請來錄部第一之餘	一卷	金剛王菩薩念誦法	一卷	普賢金剛薩埵念誦法	一卷	金剛頂瑜伽五秘密修行儀軌	一卷	金剛壽命念誦法	一卷	一字頂輪王瑜伽經	一卷	一字佛頂輪王念誦儀軌	一卷	如意輪念誦法	一卷	大虛空藏菩薩念誦法	一卷	瑜伽蓮花部念誦法	一卷	聖觀自在菩薩心真言觀行儀軌	一卷	甘露軍荼利瑜伽念誦法	一卷	花嚴入法界品四十二字觀門	一卷
-------------	----	-------	----	--------	----	--------------	----	--------	----	------------	----	-----------------	----	---------	----	---------	----	----------------	----	----------	----	----------	----	-----------	----	--------------	----	---------	----	----------	----	------------	----	--------	----	-----------	----	----------	----	---------------	----	------------	----	--------------	----

石山寺藏本

文殊讚法身禮

一卷 關無

文殊師利菩薩根本大教王

一卷

行念誦儀軌

一卷

受菩提心戒儀

一卷 關無

金翅鳥王品

一卷

瑜伽金剛頂釋字母品

一卷

金剛頂瑜伽三十七尊禮

一卷 關無

不空絹索毘盧遮那佛大薩

一卷 關無

仁王般若陀羅尼釋

一卷

般若理趣釋

一卷 關無

頂光真言

一卷 關無

觀自在大悲成就瑜伽蓮花

一卷

大漫荼羅十七尊釋

一卷

聖迦拏忿怒金剛童子菩薩

一卷 上下

部念誦法門

一卷

金剛頂瑜伽護摩儀軌

一卷 關無

成就儀軌經

一卷

佛說大孔雀明王畫像壇場

一卷

大威怒烏鵲灌摩儀軌

一卷 關無

佛說摩利支天經

一卷

金剛手光明灌頂經最勝立

一卷

大乘緣生論

一卷 關無

佛為優填王說王法政論經

一卷

印聖無動尊大威怒王念

一卷

大虛空藏菩薩所問經

一卷 關無

佛說一髻尊陀羅尼經

一卷

誦儀軌法品

一卷

仁王經

二卷 關無

速疾立驗摩醯首羅天說迦

一卷

末利支提婆華鬘經

一卷

密嚴經

三卷 關無

樓羅阿尼奢法

一卷

大聖天歡喜雙身毘那夜迦

一卷

仁王念誦儀軌

一卷 關無

同別本

一卷

法

一卷 關無

大聖文殊師利菩薩佛利功

三卷

大日經略攝念誦隨行法

一卷

觀自在菩薩如意輪瑜伽

一卷

成就妙法蓮花經王瑜伽觀

一卷 關無

大毘盧遮那成佛神變加持

一卷

金輪王佛頂略念誦法

一卷

智儀軌

一卷 關無

略示七支念誦隨行法

一卷

金剛頂瑜伽降三世成就極

一卷

金剛頂勝初瑜伽經中略出

一卷

本總經

一卷

金剛頂瑜伽他化自在天理

一卷

大樂金剛薩埵修成成就儀

一卷

請來錄部第一之餘

一卷

趣會普賢修行念誦儀軌

一卷

大樂金剛薩埵修成成就儀

一卷

薩儀軌供養法品

一卷

釋迦牟尼佛成道在菩提樹

一卷

大藥叉女歡喜母并愛子成

一卷

曼殊室利童子菩薩五字瑜

一卷

下降廣讚

一卷

就法

一卷 關無

伽法

一卷

水迦羅天經

一卷

大佛頂如來放光悉怛他鉢

一卷 關無

金剛頂降三世大儀軌

一卷

梵天擇地法

一卷 關無

陀羅尼經

一卷 關無

文殊師利菩薩及諸仙所說

二卷 關無

佛說出生無邊門陀羅尼儀

一卷

普遍光明大隨求陀羅尼經

一卷 關無

吉凶時日薄惡宿曜經

二卷 關無

轉法輪菩薩法

一卷

金剛頂超勝三界經說文殊

一卷 關無

行法

一卷

如意輪觀門義注祕訣

一卷 關無

五字真言勝相

一卷 關無

金剛頂瑜伽中發阿耨多羅

一卷

菩提心義

一卷

聖闍曼德迦威怒王立成大

一卷

三藐三菩提心論

一卷

華嚴經入法界品頓證毘盧

一卷

神驗念誦法

一卷

修習般若波羅密多菩薩觀

一卷

遮那字輪瑜伽儀軌

一卷

金剛頂瑜伽尼盧遮那三摩

地法

一卷 關

金剛峯樓閣一切瑜伽論紙

一卷 關無

大日經供養儀式

經

一卷 關無

大乘理趣六波羅蜜經

三卷 關

守護國界主陀羅尼經

十卷 關

造塔延命功德經

一卷 關

十力經

一卷 關

迴向輪經

一卷 關

十地經

九卷 關

大威力烏輪瑟摩明王經

二卷 關

藏寶金剛說神通大滿陀羅

尼法術要門

金剛頂尼盧遮那一百八尊

一卷 關

法身契印

一卷 關

金剛頂瑜伽中略出念誦經

一卷 關

不動尊使者祕密法

一卷 關

佛心經

二卷 關

不空網索真言經

二卷 關

諸佛心陀羅尼經

一卷 關

能滅衆罪千轉陀羅尼經

一卷 關

大方廣菩薩藏經中文殊師

利根本一字陀羅尼法

一卷 關無

摩訶吠室囉末那野提婆喝

羅闍陀羅尼儀軌

一卷 關無

華嚴經心陀羅尼

一卷 關無

文殊滅淫欲我慢陀羅尼

一卷 關無

使呪法經

一卷 關無

毘那耶經

一卷 關無

金剛部元帥大將阿吒婆俱

三卷 關無

軌

一卷 關

梵字大毘盧舍那胎藏大儀

二卷 關無

梵字胎藏曼荼羅諸尊梵名

一卷 關無

梵字金剛頂蓮花部大儀軌

一卷 關

梵字毘盧遮那三摩地儀軌

一卷 關無

梵字普賢行願讚

一卷 關

梵字大佛頂真言

一卷 關無

梵字大隨求真言

一卷 關無

梵字少隨求真言

一卷 關無

梵字大寶樓閣經真言

一卷 關無

梵字金剛藏降三世讚王

一卷 關無

梵字千臂甘露軍荼利真言

一卷 關無

梵字吉慶讚

一卷 關

梵字無垢淨光陀羅尼

一卷 關

梵字菩提場莊嚴陀羅尼

一卷 關

梵字寶部金剛讚

一卷 關

梵字妙法蓮花經儀軌

一卷 關無

梵字不動尊儀軌

一卷 關無

梵字尊勝佛頂真言

一卷 關無

梵字七俱胝佛母讚

一卷 關無

梵字馬頭觀音陀羅尼

一卷 關

梵字千鉢文殊一百八名讚

一卷 關無

梵字一切吉祥天女陀羅尼

一卷 關無

梵字不空網索陀羅尼

一卷 關無

梵字千手千眼真言

一卷 關無

梵字阿彌陀佛真言

一卷 關無

梵字寶薩真言

一卷 關無

梵字十六大菩薩讚

一卷 關無

梵字大三昧耶真寶一百八

名讚

梵字七俱胝儀軌

一卷 關無

梵字葉衣觀音真言

一卷 關無

梵字大悲心真言

一卷 關無

梵字一字頂輪王儀軌

一卷 關無

梵字文殊五字真言儀軌

一卷 關無

梵字烏鵲濕摩儀軌

一卷 關無

梵字勝初瑜伽儀軌

一卷 關無

梵字天龍八部讚

一卷 關

梵字法身偈

一卷 關

梵字十一面讚

一卷 關

梵字金剛峯樓閣真言并一

百八名讚

梵字蓮花部讚

一卷 關無

梵字悉曇章

一卷 關無

觀自在菩薩如意輪菩薩瑜

伽

第四箱

新譯華嚴經 二十一卷 三十三卷 三十五卷 三十九卷

第五箱

華嚴經 六十卷 四十一卷

請來錄部之餘

新譯花嚴經一部四十卷 關

右二箱納之

第六箱

請來錄部第一之餘

貞元新定釋教目錄三十卷 關 第二卷

右六箱全御請來目錄所載也 但

除論疏記等其經軌或有闕本 今

忿：悉不得具足。後賢可補缺分也

第七箱

灌頂部第二此部中分而爲七

本軌一

三昧耶戒儀三卷

四卷

金剛界受三昧耶戒行儀

二卷

最上乘受菩提戒

一帖

阿闍梨大曼荼羅灌頂儀軌

一帖

與金剛弟子入壇受灌頂法

一帖

三昧耶戒二

一帖

傳法三昧耶戒作法五卷

八卷

同天台

一帖

傳三昧耶戒私記

一卷

授菩提心戒儀式教日

一帖

胎藏界三

一帖

胎藏界灌頂儀式

一帖

同傳法灌頂作法

三卷

同教授儀式

一卷

小壇作法胎藏界

一帖

胎藏界傳教儀式

一卷

金剛界四

三卷

金剛界傳法灌頂作法

一卷

同小局

一帖

小壇作法金剛界

一帖

壇地法

一卷

第八箱

灌頂部第二之餘

受明結緣五

結緣灌頂三昧耶戒作法金一卷

同次第胎藏界

一卷

金剛界受明灌頂次第禪門

一帖

胎藏界同次第禪門

二帖

金剛界受明灌頂次第

一卷

集記六

一卷

傳法許可灌頂作法

一卷

灌頂普記

一帖

正灌頂私記

一帖

輪尾頂儀

一帖

付法灌頂千心私記

一帖

灌頂式廣一御

一帖

金灌頂受集永意

一帖

兩部大灌頂作法千心

二帖

灌頂次第私記

一卷

灌頂事

一卷

灌頂集注

一卷

灌頂夜指圖

一帖

灌頂文具記

一卷

支度

一卷

事業灌頂具足支分第六五安

二帖

五瓶觀

一卷

五色糸

一帖

灌頂所用物記

一帖

三種悉地法

一帖

決示三種悉地法文

一帖

金剛弟子儀大師

一卷

塔中灌頂次第

一帖

宮御灌頂用途

一卷

天台灌頂狀

二卷

金冠儒習天古

一帖

行事七

東寺灌頂私記實惠

一帖

眞紹灌頂行事記

一卷

法皇御灌頂行事記

一卷

範賢灌頂記文師

一卷

遍照寺大僧正授灌頂禪林

一卷

寺日記

一卷

禪林寺內供官灌頂日記

一卷

諸師灌頂大政官牒文複

一卷

教禪灌頂記

一卷

明海念範行海灌頂注進等

一卷

甘呂王院灌頂記

一卷

勝福院灌頂記

一卷

興然灌頂記

一卷

灌頂官符天台

一卷

延曆寺灌頂行事

一帖

法華經法文師筆

一卷

第九箱

胎藏界部第三此部之中而爲四

經軌一

關本

大目經現存

二卷

同供養次第法

二卷

同持誦次第儀

三帖

同成就儀軌

一卷

同略攝念誦隨行法

一卷

大毘盧遮那經廣大儀軌五卷

三卷七帖

同成就法

三卷

同佛說要略念誦經

一帖

同真言五字瑜伽儀軌	一帖	同字輪瑜伽儀軌	一帖	胎藏祕密大軌	一帖	疏釋二	十二卷	大日經義釋	三卷	胎藏界次第	一卷	金剛頂瑜伽修習毘盧遮那三摩地法	一卷	大毘盧遮那供養次第法	一卷	第十箱	胎藏界第三之餘	疏釋二之餘	十一帖	大日經義釋	一卷	同疏現存	一卷	同疏第一抄	一卷	同經略疏	三帖	同供養次第法疏	三卷一帖	同演密抄	三帖	同住心品疏私記	八帖	同疏略抄真典	一帖	同祕要抄	二帖	大悲胎藏普通大曼荼羅記	六帖	胎藏界儀軌解釋	三帖	第十一箱	胎藏界第三之餘	大第三	胎藏界念誦次第	四卷二帖	同小僧	一卷	同三井	二卷	同略次第長慶	一帖	同大次第教日	一帖					
大悲胎藏持念次第	四帖	同荒次第	二卷	胎藏私記	一卷	同真奉本	一卷	同南洞記	一卷	同高太夫	一卷	胎藏私記	一卷	同大第	一卷	諸抄四	胎藏教法金剛名號義撰	一帖	同灌頂密號	一帖	同諸說不同記	七卷	同對受記	七卷	同曼荼羅記	一卷	同開曼荼羅抄	一卷	同略圖次第	一卷	同三部記	一帖	同八葉諸說不同記	一帖	同祕義小唱	一帖	同兩傳目錄	一帖	理界私記天台	一帖	東曼荼羅抄	二帖	中台八葉觀行玄義口決	一帖	百光遍照王義問答抄	一帖	同丁抄千心	一帖	胎疏并儀軌等序要文千心	一帖	大日經中住阿字門觀	一帖	三部曼荼	一帖	靈巖和尚有胎藏根本密契	一帖	第十二箱	金剛界部第四	此部之中 分而爲四
經軌一	三卷	金剛頂經	五卷	略出念誦經	二卷	諸佛境界攝眞實經	一卷	分別聖位經	一卷	金剛頂瑜伽三十七尊禮	一帖	同蓮花部心念誦儀軌	五卷四帖	三摩地法池上事	二卷	金剛頂義訣	一卷	三十七尊出生義	一卷	同心要	一帖	瑜伽三摩地	一帖	同供養次第法	一帖	同蓮花部念誦法	一帖	不空三昧大教王經	一帖	瑜祇二	一卷	瑜祇經	三帖	同總行法私記	一帖	同隨意別行法	一帖	同私記千心	一帖	金剛吉祥大成就品	一帖	三昧耶品次第觀念	一帖	相應經指事	一帖	瑜祇經修行法安然	三帖	第十三箱	金剛界第四之餘	大第三	金剛界次第	十卷五帖	同略次第	一卷一帖	同念誦私記	一卷六帖	同法集	一帖	

同要略念誦法	二帖	同念誦次第	一帖	同義述	一卷
同極略念誦法	一帖	攝一切佛頂念誦法	一帖	法華經六	一卷
同佛頂等抄	一帖	雜抄	一帖	成就妙法蓮花經觀智儀軌二卷	一卷
金輪并同	二帖	十佛頂	一帖	法華曼荼羅威儀形色經	一帖
大佛頂三	四帖	白傘蓋念誦法要	一帖	同開題	一帖
大佛頂陀羅尼經	二帖	第十六箱	一帖	同陀羅尼梵漢本	一帖
大佛頂眞言滅罪法	一帖	經部第八	一帖	同次第	三帖
同次第理傳	一帖	守護經一	八卷	同略次第	二帖
同法	一帖	守護國界主陀羅尼經	一帖	般若心經壇法	一帖
同陀羅尼	一卷	同法	一卷	同驗記	一帖
註大佛頂陀羅尼	一卷	仁王經二	一卷二帖	大般若陀羅尼	一卷
梵漢大佛頂陀羅尼	一卷	仁王經念誦儀軌	二卷二帖	大般若經音義	一帖
尊勝四	三卷	同念誦法	一卷	六字神呪王經	二卷
尊勝佛頂眞言修瑜伽法	三卷	同陀羅尼經	一卷	同經驗記	一帖
同三種悉地眞言儀軌	二帖	同法	一卷	同儀軌	二帖
同儀軌	二帖	五大略要抄	一帖	同疏抄	一帖
佛頂眞勝心破地獄轉業障	二帖	五忍	一帖	同河臨略記	二帖
出三界祕密陀羅尼	二帖	孔雀經三	一卷一帖	同略祕法	四帖
同念誦法	一帖	孔雀經儀軌	一卷一帖	諸經方等九	二帖
同陀羅尼	一帖	同軌壇場畫像法式	四帖二卷	請雨經法并法文集	一卷四帖
同陀羅尼經	一帖	同次第	一帖	金剛壽命陀羅尼經	二帖
同陀羅尼經	一帖	同經法次第	一帖	雨寶陀羅尼經	二帖
尊勝次第	一卷三帖	寶樓閣經四	四卷一帖	出生無邊門經	二卷一帖
熾盛佛頂威德光明眞言儀	一帖	樓閣造樣文	一帖	同陀羅尼	一帖
熾盛光五	一帖	理趣經五	二帖	呪戲經	一帖
同儀軌	一帖	大曼荼羅十七尊釋	二帖	迴向輪經	一帖
同慈覺	一帖			舍利弗陀羅尼經	一帖
熾盛光等	一帖				

八大曼荼羅經	一卷一帖	同次第	一帖	千手千眼修持儀軌	三帖
八名普密陀羅尼經	一卷一帖	聖觀音二	一帖	千手千眼觀世音菩薩陀羅尼經	一卷一帖
能淨一切眼疾病陀羅尼經	一帖	觀自在菩薩一印念誦儀軌	一卷三帖	千光眼觀自在祕密法經	一帖
王法政論經	二帖	同法次第	一帖	千手千眼觀世音菩薩療病合藥	一卷
木槵經觀念珠經	一帖	同大悲成就瑜伽蓮花部念誦法門	一卷二帖	同大身呪本	一卷
止風雨經	一帖	聖觀自在菩薩心眞言觀行儀軌	二帖	同大悲陀羅尼	前後二帖
菩提莊嚴陀羅尼經	一帖	觀自在菩薩如意摩尼陀羅尼經	一帖	千手經述祕	前一帖
消災陀羅尼經	一帖	觀世音菩薩如意摩尼輪陀羅尼念誦法	一帖	同念誦法大師	一帖
旋塔滅罪陀羅尼經	一帖	觀自在授記經	一帖	同四十手三摩耶左右相對義	一帖
送塔延命陀羅尼經	二帖	請觀世音菩薩消伏毒害陀羅尼呪經	一帖	四十手要決	一帖
能滅衆罪千轉陀羅尼經	一帖	佛頂心觀世音菩薩大陀羅尼經	一帖	千手法	一帖
七佛所說陀羅尼經	一帖	聖觀音供養私記	一帖	十一面心密言儀軌	五帖
呪王經壇場畫法式	一帖	聖觀音三摩地	一帖	同法	一卷二帖
四願經	一卷	觀音三摩地	一卷二帖	不空羂索儀軌經	三帖
除一切疾病陀羅尼經	一卷	如意輪三	一卷一帖	同陀羅尼自在王呪經	一帖
寶藏陀羅尼經	一卷	如意輪觀自在菩薩儀軌	一卷一帖	同陀羅尼經	一帖
無垢淨光陀羅尼經	一卷	同修瑜伽法要	一卷一帖	同呪經	一帖
安宅神呪經	一卷	七星如意輪經	一帖	同自行次第	一卷二帖
大乘理趣六波羅蜜經釋文	一卷	如意輪陀羅尼經	一帖	馬頭觀音儀軌	二帖
大乘緣生論	一帖	同陀羅尼注	一帖	何耶揭喇觀世音菩薩受法壇	二帖
大陀羅尼末法中一字心呪經	一帖	同觀門義注祕決	一帖	馬頭像法	一帖
第十七篇		如意輪次第	二卷六帖	多羅八	
觀音部第九 此部之中分而爲九		持寶金剛持念次第	一卷二帖		
准抵一		如意輪次第	二卷六帖		
七俱胝佛母准提陀羅尼經	一卷一帖	持寶金剛持念次第	一卷二帖		
七俱胝佛母經	一卷一帖				
同念誦儀軌	一帖				
同念誦法	一帖				
同讚	一帖				
同念誦行法	一帖				

阿喇多羅陀羅尼經

依爲內供御諸令

觀自在多羅念誦法

二卷一帖

諸觀音九

一尊尊陀羅尼經

一帖

青頸大悲觀自在念誦儀軌

一帖

白衣法

楊柳觀音

噴面觀自在抄

一帖

第十八箱

諸菩薩第十

普賢一

金剛薩埵念誦儀

一卷

大樂金剛薩埵修行成就儀

軌

金剛頂勝初瑜伽經中略出

二帖

大樂金剛薩埵念誦儀軌

二帖

普賢菩薩金剛薩埵念誦儀

軌

觀自在菩薩說普賢陀羅尼

二帖

經

普賢菩薩念誦法經

一帖

普賢菩薩最勝陀羅尼經

二帖

普賢修行念誦儀軌

一帖

普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀

四帖

軌

普賢持念略次第

一帖

普賢菩薩法

一卷

文殊二

八字文殊儀軌

一帖

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩

儀軌供養法

文殊功德莊嚴經

文殊師利六字功能法經

妙吉祥教令輪儀軌千心

金剛頂超勝三界經說文殊

五字真言勝相

曼殊室利童子菩薩五字璣

伽法

文殊獻佛陀羅尼

金剛利

文殊五十萬返作法

文殊次第或增僧都說

文殊五字次第

八字文殊法

文殊法

五字陀羅尼頌

虛空藏三

大虛空菩薩所問經

同念誦法

同求聞持法

同求聞持次第

同求聞持私記

同求聞持雜事

同法身印呪

同次第法

五大虛空藏念誦法

同法

與願金剛次第

隨求陀羅尼經

同經抄

大隨求陀羅尼

普遍光明大隨求陀羅尼經

隨求八印

大隨求請雨別行法

隨求法

彌勒五

慈氏菩薩儀軌

同法

五祕密六

五祕密修行儀軌

同口決

同不同記

同法

同次第記

金剛王七

金剛王菩薩念誦儀軌

金剛王菩薩念誦次第

普賢延命八

普賢延命金剛智

同法

延命次第

延命私記

轉法輪九

轉法輪菩薩摧魔怨敵法

集正次第

轉法輪法大寶房傳

諸菩薩十

馬鳴菩薩次第

同念誦儀軌

同略次第文

持世陀羅尼別行法

同念誦次第

一卷

水自在菩薩陀羅尼經

一帖

辰狐王菩薩經

一帖

龍樹菩薩和香法

一卷

維摩詰事

一卷

金剛隨心法

納一箱
石了

一帖

第十九箱

明王部第十一

此部之中分
而爲十二

愛染一

羅漢王次第

一帖

愛染王通用

一帖

愛染王略次第

一帖

丁次第中御室御一降海

一帖

愛染王次第

九帖

不動二

底理三昧耶不動尊聖者秘

三卷

密法

不動尊使者陀羅尼秘密法

一卷

底哩三昧耶不動尊使者念

誦法

不動八大童子出生法

一卷五帖

不動七支略念誦法

二帖

最勝立印無動尊念誦儀軌

二帖

不動尊立印儀軌私記

一帖

聖不動尊安鎮家國等法

一帖

同大威德儀軌

一卷

不動立印修行次第

一卷

廣攝不同要訣

此內一卷係爲內供
御筆今納御筆箱

一卷

無動尊立印相

一卷三帖

不動三昧門要抄

一帖

不動三昧門要抄

一帖

問答不動頂蓮義

一帖

不動事等

二卷

不動尊作法次第

一卷七帖

同護摩次第

一帖

同八千枚次第

一帖

不動尊釋

一帖

降三世三

三帖

降三世成就極深密門

一帖

同五重結護

二帖

金剛頂降三世大儀軌

二帖

降三世略次第

二帖

大威德四

一卷四帖

聖閣曼德迦大神驗念誦法

一卷

曼德迦呪法

一卷

大威德尊深祕十六印

一帖

同念誦次第

一帖

同密

一帖

軍荼利五

二帖

大妙金剛經

一帖

千臂軍荼利眞言

一帖

同梵字眞言

一帖

同法

一帖

金剛夜叉六

二帖

金剛夜叉儀軌

一帖

祕門內記

三帖

金剛夜叉次第

一帖

五大尊式儀軌

一帖

同式祕密隨心自在法記

三帖

五大明王義

一帖

五方夜叉印眞言

一帖

阿吒薄俱大元帥鬼神大將儀

一卷

同佛陀羅尼經

二卷五帖

同一切鬼神次第

一卷

同法血脈

一卷

同私記

一卷

同法傳來記

一卷

穢跡九

一卷

穢跡金剛法術靈要門

一卷

同沐浴法

一卷

同法禁百變法

一卷

同要略

一卷

同私記

一卷

同法次第

一卷

大威怒烏揭摩儀軌

一卷

烏揭摩摩明王經

一卷

金剛童子十

二帖

金剛童子成就儀軌

三卷六帖

同念誦儀軌

一帖

同念誦儀軌

一帖

同摩尼如意供養儀軌

一帖

同成就次第

一帖

同呪

一帖

同次第法

四帖

大輪十一

一卷一帖

大輪金剛總持陀羅尼呪經

一卷一帖

同修行悉地成就供養法

一帖

同陀羅尼印法	一帖	同次第	一卷七帖	大自在天法則儀軌	一帖
同三昧祕密儀軌	一帖	同私記	一帖	同權現歡喜天供法	一帖
同陀羅尼	一帖	兜拔法	一帖	同法	三帖
金剛等十二		訶利帝三		歡喜天法	一卷十帖
大勝金剛頂次第觀念	一帖	訶利帝母眞言法	二帖	同供明師口傳	一帖
同法	一帖	同次第	五帖	同祕語	一帖
俱摩羅金剛念誦儀軌	二帖	同記	一卷	四部毘那夜迦法	一帖
步擲金剛修行儀軌	一帖	愛子成就法	二帖	浴油口決	一帖
圓滿金剛	一帖	呪賊經	一帖	常求利八	一帖
義樂梨成就法	一帖	吉祥天四		義樂利成就法	一卷一帖
火頭法	一帖	大吉祥天女一百八名經	一帖	同法	一卷二帖
上天加法	一帖	同供養法次第	一卷一帖		
伽駄金剛眞言	一卷二帖	同次第	二帖	摩薩首羅九	一帖
大金剛歡喜陀羅尼	二帖	同法	一帖	摩薩首羅頂上天女法	一帖
同焰口降伏一切魔怨法	一卷	同法	二帖	同天王法要	一帖
第二十箱		護諸童子經	二帖	伎藝天女念誦法	一帖
世天部第十二此部十六別		同法	一帖	同法	一帖
摩利支一	一帖	同作法	二帖	寶藏天女陀羅尼經	二帖
末利支提婆花鬘經	一卷五帖	水天六	一卷	深沙十	一帖
摩利支天經	一卷一帖	造水天像法	二帖	同儀軌要	一帖
同菩薩陀羅尼經	六帖	水天法	三帖	同神記并念誦法	一帖
同菩薩經	一卷	歡喜天七	一帖	迦樓羅十一	一卷二帖
同抄	一帖	識那鉢底悉地品祕要	一帖	同修儀軌次第法三	二帖
同法	一卷二帖	使呪法經	一卷	同法	一卷一帖
多聞天王陀羅尼儀軌	一卷一帖	金色觀那鉢底經	一帖	金翅鳥王法	一卷一帖
同現身念誦要經	一卷一帖	定惠均等祕密法	一帖	吒枳尼十二	一帖
同別行儀軌	一卷一帖	雙身毘那夜伽法儀軌	二帖	吒枳尼王神驗呪王經	一帖
同經	一卷	同法	一帖	同神王如意自在式經	一帖
同藏王呪經	一帖	水歡喜天供次第	一帖	同天次第	一帖
同神妙章句陀羅尼	一帖	健陀山事	一帖		

諸世天十三

瑛摩王供次第

二帖

那羅延鬪戰法

一帖

功德天

一卷一帖

地天大黑天神

一卷一帖

水羯羅天童子經

一卷一帖

帝釋呪鎮經

一卷一帖

同略次第

一帖

栴檀乾達婆供次第

一帖

屈吒大將法

一帖

金毘羅童子威德經

一卷

十二天儀軌

一帖

同天供次第

一帖

同次第

二帖

神供法十五

二帖

神供法 實信法務

一帖

天供并神供次第

一帖

神供法次第

一卷一帖

諸天供十六

二帖

供養護世八天法

二帖

八方天除怨真言

二帖

十羅刹女式

一帖

十五童子供作法

一帖

十天供法

一卷

四天王

一帖

七十天供次第

一帖

天等 帝天、水天

一帖

提婆抄

三帖

第二十一箱

曜宿部第十三

複護摩部第十四

曜宿部之中
別而爲三

北斗一

一卷一帖

北斗護摩祕要儀軌

一卷一帖

同私記

一帖

北辰菩薩所說經

一帖

同妙見陀羅尼經

二帖

同驗記

一帖

同小境作法

一帖

星供祭文并北斗

一帖

大唐祭北斗法 成隔傳

一帖

北斗總明呪

一卷

同法

一卷

同淨泉房口傳

一帖

尊星王略次第

一帖

同口決

一帖

妙見菩薩陀羅尼經

一卷

同神呪法

二帖

同法

一帖

星供二

一卷一帖

宿曜經

一卷一帖

同經抄

三卷 關

本命屬星供次第

一卷一帖

小野星抄

一卷一帖

宿曜供次第

一帖

星供具次第

一帖

星供次第

一卷六帖

諸星真言

一帖

七曜真言事

一帖

護摩部第十四

此部之中
別而爲三

本軌一

一帖

金剛頂瑜伽護摩儀軌

一帖

建立曼荼羅護摩儀軌

一卷二帖

同私記

一帖

次第二

三帖

鈎召護摩次第

三帖

息災護摩次第

一卷二帖

護摩次第

三帖

疏鈔三

一卷二帖

護摩要集

一帖

六種外護摩略記

一帖

此大第內供即作獻
納一篇箱後勒可有

一帖

大悲胎藏護摩抄

一卷

大日經護摩壇樣天台

二帖

金剛頂護摩抄

一帖

火布惹耶私記

一帖

護摩見聞思記

二帖

同法略鈔

一帖

同口傳小

一帖

同私記

一卷

同文分

一卷

四種壇法

一卷

同軍茶圖

一卷

五種軍茶記

一卷

軍茶事

一卷

爐形事

三帖

護摩集

三帖

第二十二箱

作法部第十五

此部之中
分而爲四

讚禮一

一帖

梵字降三世一百八名讚佛

一帖

脚跡真言

複一帖

佛千輻輪足讚大尼藍婆

複一帖

金剛真言

菩提樹下降魔讚

吉慶梵語讚

文殊師利讚佛法身禮

三十五佛名禮讚文

普賢菩薩行願讚

五千五百佛名經

法則二

法則次第

法則集

作法供養次第

胎藏界法則

勸請

表白

啓文神分發願等

施餓鬼三

要決施餓鬼呪義

救焰口餓鬼陀羅尼經

施諸餓鬼飲食及水法

同法

作法四

諸尊通用略次第

略念誦

別行抄卷隆寺

御修法大概

護命放生儀軌法

八大明神祭文

流水講私記

祕密修善講式

歡喜母講式

飲食作法

安鎮法私記

鎮壇記

往穢處法

造作泥塔次第法

湯加持作法

加持溫病法口傳

易產陀羅尼

同集

產事類聚抄

東寺御影供行法次第

新衣服加持

土砂加持

結界壇地法

第二十三箱

諸集法部第十六

三部四處輪布字

字輪

五大字輪觀私記

難私記大師記

祕藏義

口授

鈔集小

佛母曼荼羅念誦法要集

雜抄

諸護本

三部印

諸真言集

卷數

賢劫十六尊梵字真言

尊法口傳

諸尊法

同別行大略

同別行

同略

瑜伽抄

真言一切密印口傳集千心

圖像抄

四種類聚抄

無外題

用心草

第二十四箱

諸集法第十六之餘

諸尊法私記

諸尊口傳集

第二十五箱

第二十六箱

右二箱諸集法部第十六之餘尊法數卷朽損極多或失外題不得其名翻敗壞不能包括凡以納置之

第二十七箱

諸集法部第十六之餘

行林天台相實法印

第二十八箱

悉曇部第十七

悉曇章

同字記

同要決

同十八章

同藏安然

文殊問經字母品

梵字母略傳

一卷

三卷

三帖

二帖

五卷

九卷

三卷

十二帖

十五卷

六卷

三十四卷

一卷

二卷

一帖

一卷

二帖

一卷

二帖

一卷

二帖

一卷

二帖

一卷

二帖

一卷

二帖

一卷

二帖

一卷

二帖

一卷

五天字體

一卷

梵語千字文

一帖

花嚴四十二字觀門

二帖

釋字母品

悉曇思惟要決

二帖

梵字真言等

八卷

第二十九箱

雜著部第十八

成身會義千心

一帖

五部肝心記

一帖

月輪觀頌

一帖

道場觀等文 般若上調大師

一卷

印

抄

一帖

祕密縛折羅縛人曉疑法

一帖

善無畏三藏傳

一帖

跋陀三藏安心法

一帖

菩提達摩和尚住世留形內

一帖

真妙用祕訣

一帖

表答集

一帖

千幅輪相顯密集千心

一卷

天下不靜對治法事 寬一

一卷

南岳贈大僧正傳真詩

一卷

寶要集

一卷

香要集

二卷

香藥字抄

三帖

五辛義決抄

一卷

八祖入唐求法年記

一卷

釋菩提心義

一卷

牒釋抄

一卷

法身三密觀圖

一卷

御灌佛事

一卷

壽命文

一卷

諸尊可取種子事

一卷

十波羅蜜印契

一卷

彼釋

一卷

諸疑門

一卷

祕決

一卷

阿字義

一卷

疏解文等

一卷

心鏡口傳集

一卷

日記

一卷

十六羅漢記

一卷

聖教目錄

一卷

禪林請來目錄

一卷

同 聖教目錄

一卷

傳教大師請來目錄

一卷

真言書籍目錄

一卷

子母祕錄抄

一卷

遺流顯正集

一卷

決集山王院

一卷

傳法記

一卷

業藏能所事

一卷

要事抄

一卷

二教論懸鏡抄

一卷

古今譯經圖記

一卷

極無自性堪文

一卷

二教論勘文

一卷

真言教主問答抄 實生房

一卷

教時義

一卷

菩提心義略問答抄

一卷

行歷抄天台

一卷

相承付法次第記天台

一卷

大經要義抄注解

一卷

第三十箱

雜著部十八之餘

顯戒律

一卷

授菩薩戒法

一卷

授戒作法

一卷

五分比丘尼戒本

一卷

菩薩戒疏

一卷

自恣羯磨作法

一卷

四分戒本

一卷

羯磨作法

一卷

布薩要文

一卷

菩薩戒本

一卷

東大寺戒壇院受戒式

一卷

律序

一卷

右三十箱聖教目錄遂校合畢

安永五年丙申九月

寶塔院大僧都法印尊賢

● No. 61
御室御本御聖教目錄

第一

灌頂書六帖 高野御室御自筆
頂法灌頂三昧戒作法一帖
胎藏界傳法灌頂作法一帖
金剛界傳法灌頂作法一帖
阿闍梨灌頂儀軌一帖
受菩提心戒文一帖
無畏三藏禪要一帖
又三卷 總作
傳法灌頂三昧耶戒作法一帖
胎藏界傳法灌頂作法一帖
金剛界傳法灌頂作法一帖
灌頂印明一卷 高野御室御自筆
又一卷 總作
又一卷 總作
又一卷 總作
灌頂印明本文一卷
金剛界水明加歸命句事一卷
灌頂真言 本大 一卷
結緣灌頂次第二卷 胎藏界一卷金剛界一卷高野御室御自筆式
又二卷 總作
傳法灌頂三昧耶戒作法勘注式卷
傳法灌頂作法勘注一卷
胎藏界傳法灌頂略次第一卷
金剛界傳法灌頂略次第一卷
調灌頂支具次第一卷在裏付
又一帖

又一帖

支具本文一卷

傳法灌頂初夜供養法次第一帖

同後夜供養法次第一帖

同道具圖一帖

同三昧耶戒初夜圖一帖

兩壇儀

又二帖 初夜一帖後夜一帖

又二帖 觀音院

又二帖 北院

又二帖 南院

傳法灌頂教授口傳一帖

又一卷 略

又一枚 折紙

受者作法一帖

護摩一帖

傳法灌頂支度 付同護摩一卷

又一卷 總案

傳法灌頂雜事簡要一卷

同護摩用途一卷

觀音院結緣灌頂三昧戒略次第一卷

灌頂書六帖并結緣灌頂次第二卷爲

本書此外悉愚作也

同聲明一卷

九方便一帖 小造紙

又一卷 以私御書

息災護摩次第一卷

又一卷 假名書

護摩次第四種一卷

又一卷 勘入本文

護摩要略集二卷

護摩次第書草一卷

諸尊別行次第一卷

十八道類次第一帖

金剛界略次第一帖 自元無之

胎藏界略次第一帖

護摩略次第一帖

同類次第一帖

同眞言觀等一卷

諸尊別行類次第一通一帖

十八道私注一帖

假名書二卷

神分一帖 十八道兩界等用之

又一卷 書道院富門院

十八道初行表白 付兩界 一帖

同發願五大願等文一卷

護摩初行表白一帖

不動神分勸請發願禮佛等一帖

兩界印圖卷 胎藏界一卷金剛界一卷

此納書莫非愚作

第三

尊法抄九結

一結 佛頂 八卷

一結 藏 四卷

一結 經 六卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 觀音 十卷

一結 普薩 十五卷

一結 忿怒 十卷

一結 天等 十二卷

一結 北斗 四卷

一結 星供 六卷

異尊法抄六結

一結 如來 三卷

一結 經五 卷

一結 觀音 五卷

一結 菩薩 八卷

一結 忿怒 二卷

一結 天 十四卷

作法一結十八卷

又一卷 觀十箇法

此納書皆爲愚作

第四

無量壽如來念誦次第一卷

同略次第一卷

摩尼歌都抄一帖

如來尊勝抄一卷

請雨經抄一卷

六字抄一卷

愛樂王抄一卷

如法愛樂王抄一卷

不動抄道書十八卷一卷

北斗護摩次第一卷

同供次第一卷

尊法書樣一卷

尊法抄本樣三卷

尊法目錄三卷

尊法并作法目錄略要一卷

異尊法目錄傳一卷

異尊一卷

舍利印真言一帖

延命招魂法一卷

正續作法一帖

鎮宅一枚

瑜祇經立印一卷

日珠抄一卷

一結 七星陀羅尼密傳
星供專星供私法

大結界一卷

御遺告口傳一卷

真言抄目錄四卷

此納書併是愚作也

第五

諸尊法通用心抄一卷

同梵號二卷

同種子三昧耶形一卷

同形像抄六卷

同曼荼羅集一卷

五相成身抄一卷

道場觀本文一卷

迎請結界印明抄一卷

布字輪抄一卷

壇場莊嚴抄一卷

瑜祇經助注一卷

請雨經抄一卷

諸尊印明集十卷

第一 如來佛頂

第二 經

第三 觀音上

第四 同下

第五 普薩上

第六 同下

第七 忿怒上

第八 同下

第九 天等上

第十 同下

同抄六卷

第一 如來佛頂

第二 經真言

第三 觀音

第四 普薩

第五 忿怒

第六 天

又一卷 略抄前本

又一卷 前本對略之

異尊印明抄三卷

上 如來佛頂經

中 觀音菩薩忿怒

下 天

諸尊印明抄三卷

上 如來佛頂經

中 觀音菩薩

下 忿怒天

異尊印抄一卷

又一卷

真言集一卷

又一卷 注進女院本

又一卷 略梵字并真言

又一卷 略梵字并功能等

諸尊讚集一卷

何護摩抄五卷

第一 如來佛頂

第二經

第三經音

第四經音

第五經音

四種護摩差別大略一卷

此納書皆爲愚作

第六

轉法輪次第一卷

同壇場莊嚴一卷

開眼詞抄一卷

神勸發迴卷等詞息災一卷

神勸發等詞追善一卷

北斗神分一卷

仁王經法表白神下神分勸請發願禮佛一卷

五大尊御修法儀一帖

護摩壇作法一帖

後七日差圖一帖 真言院

又一帖 胎藏界

又一帖 金剛界

同香水瓶圖一枚

孔雀經御修法差圖一帖

仁王經御修法差圖一帖

請雨經御修法差圖一帖

普賢延命御修法差圖一帖

如法尊勝御修法差圖一帖

五大虛空藏御修法差圖一帖

如法愛染王御修法差圖一帖

地鏡差圖一帖

請雨經道場差圖間一尺一枚

後七日道具目錄一卷

御修法護摩供雜事一卷

同米油用途一卷

公家御修法事一卷

御修法兼日事一卷

攝關家修法事一卷

眞言院後七日御修法次第一帖胎藏界

又一帖 金剛界

孔雀經御修法次第一帖

仁王經御修法次第一帖

請雨經御修法次第一帖

普賢延命御修法次第一帖

如法尊勝御修法次第一帖

五大虛空藏御修法次第一帖

如法愛染王御修法次第一帖

孔雀經法則一帖舊樣

同法開白次第一帖中宮御產

同結願次第一帖

同法則一帖

修法要抄六卷

第一大經道場莊嚴

第二勸請本尊句發願同句勸請

第三四種護摩香燭文馬卷同句

第四本尊功徳并白同句

第五啓白終句

第六雜例

支度卷數三卷

上大法秘法

中 小御修法

下 護摩供領

孔雀經御修法雜事一卷

仁王經御修法雜事一卷

普賢延命御修法雜事一卷

如法尊勝御修法雜事一卷

五大虛空藏御修法雜事一卷

如法愛染王御修法雜事一卷

小御修法雜事一卷自元無之

此納書併是愚作也

尊法廣抄

尊號抄六卷

諸尊異名一卷

諸尊梵號二卷

梵號密號一卷

梵密種三抄一卷

種三說所抄一卷

諸尊種子三形說所四卷

諸尊種三抄一卷略行抄

印明集十卷

行法次第二卷

諸尊勸發禮集三卷

五相成身結界字輪觀等二卷

五相成身三卷

布字々輪觀一卷

字輪觀一卷

本尊讚一卷

禮佛一卷

諸尊雜要五卷

諸尊本誓二卷

仁王經法勸請發願禮佛等一卷

同法幡蓋一卷

請雨經二卷

阿彌陀抄一卷

不動抄一卷

眞祕

灌頂書六帖

傳法灌頂三昧耶戒作法一帖

胎藏界傳法灌頂作法一帖

金剛界傳法灌頂作法一帖

阿闍梨灌頂儀軌一帖

受菩薩戒文一帖

無畏三藏禪要一帖

小袋九

一札 兼金臺如來佛頂

一札 同經

一札 同觀音菩薩明王

一札 同天等作法

一札 北院御室甲

一札 同乙

一札 甲

一札 乙

一札 無名銘

大阿闍梨用心等一結

孔雀經事一裹

金剛線一裹

自性法身等一卷

五鈷一裹

故御室折紙目錄一卷

天書一卷

文安五年八月七日以證菩提院本書
寫畢自內山相傳也。光信法印自筆也
一校畢 實乘之

仁和尚經藏聖教目錄

安竹

折紙

一結佛頂陀一結結法一結觀音一結觀音
一結明王一結星宿一結作法

卷本八結

一結佛頂陀一結結法一結觀音一結觀音
一結天等一結星宿一結作法

折紙十二結

一結佛頂陀一結結法一結觀音一結觀音
一結觀音一結菩薩一結明王

一結天等一結星宿一結作法

一結星宿一結星宿一結作法

尊法經孔雀一結

目六外一結

星俱次第一結

竹目六一結

諸尊道場觀集三帖一結

尊法私注御流一結十四册

尊法私注野抄一結十四册

護摩抄一帙六卷

灌頂式御流三卷

四度次第御流一帖合六帖一裹

同箱小宮入

安

康祕二十五卷全部五結

同裏書五册全部二結

尊法折紙九結

同目六一裹

作法一結六外
安井官事實持一册
康祕一册

保甲

小折紙八結

澤見新抄全部六結

六卷澤見全部

澤抄十卷

又別本澤抄十卷

甲乙澤見抄二帖

同古本信正御奧書最秘本也大二帖

保乙

印抄五卷

澤抄賀雨詩歌一册

深祕抄北院御室御鈔也三帖

計註五册

新抄小卷五十八卷也六結

澤見新抄目六等三册一紙一裹

略行類次第澤見一紙

傳法灌頂三昧耶戒私次等等四卷一裹

十八道加行所作次第保方一帖

同初行記二帖一紙一包

兩界結願作法並卷數一帖

事相了簡豐印一册

保小折紙並新抄折紙等目六六通一裹

蒙散澤見一册

西甲

八結公書共全部九結

聖觀音一結

目六外一結

錄外一結

卷八數導小一帖一結
八玉目六支配一帖一結
金玉目六支配一帖一結
同一包

先德略名一包

西乙

金玉六外共八結

異水六外共全部六結

內祕一結

西新

八結

善

折紙十結

第一如來第二佛頂第三觀法

第四觀音第五菩薩第六明王

第七天等第八作法第九作法

第十作法

尊祕十九結

第一如來第二佛頂第三觀法

第四觀音第五菩薩第六菩薩

第七明王第八天等第九如來

第十觀音第十一觀音第十二觀音

第十三菩薩第十四菩薩第十五菩薩

第十六菩薩第十七菩薩第十八菩薩

第十九菩薩第二十菩薩

光傳第一

十八道念誦次第一卷

十八道口決一册

梵字十八道御作一帖

十八道金界口傳私記之經法印記一卷

金剛界八卷次第寺城二本一本本本本本

同四卷次第同二帖

四種護摩口決一帖

護摩日記正成院僧一作一帖

言林記一帖

同本願一卷

同御作一卷

胎記私一帖

法皇兩界二卷次第四帖一秩

兩界頌次第二本一本本實子

十八道金界胎界沙汰三册

四度次第傳流十八帖一秩

同四帖一秩

神供一帖

結界寶車輅圖一紙

光傳目六二本一本小卷物

六帖重書六帖一包

水尾式六卷一秩

灌頂式三卷

同法印玄三卷

阿闍梨教授弟子儀軌一帖

兩界蓮臺灌頂次第一帖

傳法灌頂一異儀一册

灌頂隆一帖

持明房口傳一包九紙

柿袋一帖

經袋習一卷

慈念抄一卷

傳流抄十卷古本

光傳第四

小卷物全部七結三本

成就院七卷抄全部一秩

傳流抄全部十帖二本

要尊法二卷一秩二本

尊法抄三卷一秩

同三卷一裹古本

御質抄二册一包

心祕雜記一卷

祕作法一帖

湯加持次第第一紙

五大尊一卷

祈雨抄一卷半切本

星部一卷

大旨等一卷

雜一一卷

常

心鈔小卷物全部七結四十五卷

心鈔折紙全部七結

心鈔上下二帖一結

心密鈔全部十六卷

心密略抄七帖一結

心略抄漏脫事一册

常鈔全部十一卷

眞言集三卷

作法集成運院二册一結

別尊要記都合三帖一結

慈尊院傳受次第全部七結

日六等一結

廣澤常喜院流四箇度加行一卷

灌頂

傳法灌頂式西流三卷

同西流二卷

同菩提三卷

同通三卷

同記雪下二卷

印可次第入道場作法三帖一結

同後夜法則三帖

同證寶三帖

調灌頂支具次第古本一卷

傳法灌頂護摩次第第二帖

傳法灌頂教授用意御流一帖

教授用心三昧耶戒一紙

三教三帖

教授用意一册

傳法灌頂護摩灌頂護摩一包灌頂護摩用意一帖一包

三包一結

傳法灌頂小作法傳流一帖

同御流一帖

灌頂記尋海一册

傳法灌頂私記開書廣西一册

傳法灌頂私次第一册

同作法口傳一册

調支具作法等聞書私并教授作法等聞書一册

灌頂記三寶院勝覺記一卷

灌頂汲闍伽作法一帖

傳法灌頂神供次第一帖

灌頂肝要記一册

灌頂祕口人一册

灌頂珍觀抄一册

手鏡一册

線索鈔一册
決疑抄甲乙二册

灌頂草中鈔三帖一結

教誡詞并返答一枚

灌頂口見說一帖

傳法灌頂加行表白保一册

傳法灌頂吉日抄一册

兩部大灌頂作法一帖

兩界數曼荼羅一結三枚

鎮守讀經 鎮守讀經作法灌頂一帖一包同灌
事一紙 全部四帖一包

受者暗誦折紙一紙

灌頂次第等三十二帖一包

一壇入壇圖保一枚

灌頂請定一紙

灌頂口決條一帖

傳法灌頂曼供要聞記一册

兩部大教傳來要文二卷

傳法灌頂初夜啓白 文化十一帖

印可略授作法廣西一帖

傳法灌頂三昧耶戒作法一帖一包

三寶院傳法灌頂開書二册

三昧耶儀式寶恩院隆源大僧正一册 四册一包

傳法灌頂記天安寺惠見記一册

受者用意一帖

威儀僧用意一册一包

領者文一紙

糸縫私記一紙一包

五色糸縫作法 付供養 一紙一包

縫五色事 一紙

五色糸縫作法一紙

縷五色線 付供養 一紙

五色糸縫供養并概杓一紙

無銘一紙

已上五紙一包

五色糸縫作法事

五色線兩目

曳五色糸樣事 小本

無銘 廣口

無銘 本切

以上二帖三紙一包

結緣灌頂三昧耶戒略次第 觀音一册

結緣灌頂式金胎二卷

同胎藏界 一卷

同初夜次第金一帖

同小阿闍梨次第金胎二帖

同小役次第略私記一帖

傳法結緣作法口傳一册

小阿闍梨口傳等一卷五紙

四度 四度

同常流 四帖一紙

同神供 五帖一紙

同普流 八帖一紙

同保流 八帖一紙

十八道次第一帖

十八道委本一册

十八道私注一册

十八道金界胎界次第第三帖一紙

金剛界略次第著一帖

同次第 寬海法印 二帖 上下共

同次第 可流 一帖 端闕

胎藏大第 號三 家次 二帖

胎藏界道場觀 谷傳 一帖

胎藏界略次第 神樂岡 一帖

胎藏對受記 安然 一册

胎藏開書 廣西 一册

胎藏處字次第 仁和傳受本 一帖

胎藏處字次第 非梵字次 一帖

胎藏處字次第 寺園城 四卷

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏處字次第 一帖

胎藏界次第 高野親一卷

胎藏次第 厚紙一帖

同海紙一帖

胎藏界次第 御作心覺裏付一帖

同御作一帖

胎藏印略定記一帖

打香 代Q到古本一帖

胎藏界略次第一帖

打香 代略述御作一帖

御修法

後七日法甲乙年事一卷

同卷紙同裏背長錄四年

同卷紙同裏背長錄四年

請雨經法 勝覺一冊

同金也 支度一冊

如法人王 支度法一冊

孔雀經御修法記一冊

同私記一冊

六字經調伏 傳法院法一冊

後七日御修法次第 金一冊

藥師御修法 建久七後高野御室一冊

如法尊勝御修法次第一冊

壇供等支配事一冊

止雨法事等一冊

修法外儀抄一冊

群言鈔第十一冊

以上十三冊一包

孔雀經御修法一帖

仁王經一帖

請雨經一帖

以上三帖一裹

孔雀經開白次第一冊

同法則次第 舊樣一冊

同結願次第一冊

同御加持 小木一紙

已上三冊一紙一包

迴御修法私次第一帖

仙洞迴御修法用意一帖

御修法護摩次第 調伏一帖

野廣專勤行御修法事一紙

十一面供次第一帖

小卷物 半切本支度等云一

普賢延命御修法雜事一卷

孔雀經御支度一紙

御修法一卷

已上二卷一紙一包

後七日法則一帖

同息災護摩次第一帖

香水加持發願 博士一紙

已上二帖一紙一包

香水加持發願一帖一包

香水瓶圖一枚一包

三形圖一枚一包

後七日道場差圖 南殿一枚一包

同表白 一紙初度二紙

已上五包二紙一裹

普賢延命御修法次第一帖

後七日御修法次第 調伏一帖

同次第 金胎本一帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

同次第 金胎本二帖

御加持并香水加持發願一帖

修法要抄六卷

後七日御修法次第 北御二帖

後七日雜勸 正錄

同 新本合一冊

後七日護摩次第 赤表紙一帖

十八日觀音供事一冊

伴僧呪等 博士一結

孔雀經祈願禮佛等一帖

五大虛空藏伴僧呪一帖

藥師大呪一紙

佛眼伴僧呪一紙

愛染王呪一紙

不動呪一紙

降三世一紙

祕讀 了運僧正

北斗御修法伴僧呪等一紙

諸天讚一紙

東寺拜堂次第一結

東寺拜堂次第一帖

東寺諸堂所作一紙

東寺拜堂所作用意一帖

東寺拜堂用意一紙

覺一紙

長者拜堂次第二冊

長者拜堂次第一冊

同 一紙

東寺拜堂圖 貞享二九月一枚

同略圖三枚

參賀吉書等鋪設圖 寛政元二枚

已上六枚一包

凡僧別當拜堂次第一帖

同次第一册已上

經

理趣經十卷 映入

同本寫五卷 一包

同二卷 一包

同二卷 一包

同二卷 一包

同古寫本一卷 一包

請雨經二卷

孔雀經三卷

仁王經二卷

八名經

阿彌陀經 博士

佛說父母恩重經一卷

尊勝陀羅尼 三卷 寫人

本經

瑜祇經 人筆 證上一帖

大日劍印廣略 二册 大小

梵宇胎藏儀軌 上下二帖 一包

胎藏攝大儀軌 無畏 三帖

六卷略出經 三册 合本

四卷略出經 四册

胎藏梵本儀軌 一册

同五字大陀羅尼經 一册

寶賢菩薩念誦法 一册

大佛頂陀羅尼 漢字 一册

大隨求陀羅尼 梵漢 一册

已上四册一包

寶鏡印陀羅尼經一册

毘沙門別行記一册

降三世極深密門一册

妙香印法一册

妙香印圖一册

識那婆底祕要 記含香 一册

已上六册一包

胎藏金剛祕密號并金剛名號種子等一册

以上一帖二册一包

十二名號經一帖 一包

天地八陽經一卷

四十手深要決義一册

蓮花部儀軌二帖

Q3口傳一帖

金剛王菩薩念誦法一帖

瑜祇口決法三二帖

使呪法經一帖

阿闍如來念誦供養法一帖

阿梨多羅阿嚩梨經一帖

毘那耶經一帖

胎藏儀軌 玄法 一帖 下圖

金剛經集註上下二册

諸目錄 并編式

竹蘭御經庫目錄 結表紙目六 一帖

密要肝心抄目六 一帖

御聖教目六 一帖

野月新抄目六 二紙 一表

御作書目六 三册 一包

眞跡策子等目六 三十一册

三十帖目六 一册 都合二

深祕抄目六 一保一帖

心抄等目六 一帖

保壽院流目六 一册

心略抄目六 一册

保壽院法目六 一册

成蓮抄目六 一册

眞言宗所學經律論目六 一册

已上五册一包

保流尊法目六 一册

常喜院抄目六 一卷

忍辱山流傳受目六 一册

勸流目六 一帖

四度具書目六 一册

諸師製作目六 一册

悉曇八家請來并本朝諸製作見定目六 一册

一册

梅尾上人御製作目六 一紙

高山寺法鼓臺聖教目六 一册 複上

高山寺法鼓臺聖教目六 一册 複下

神護寺經藏一切經目六 二册

心蓮院藏聖教目六 一册 寫掛 一册

諸家章疏目六 一册

儀軌目六 初編 一册

傳流並廣目六 一册

當流用意等目六 一册

寶志和尚傳一册

傳教大師請來目六 一册

寶月六卷一册

御靈寶并御本尊目六下書一册

神護寺靈寶目六一册

河州道明寺靈寶目六一紙

石山寺靈寶目六一紙

同緣起拔書一册

寶達菩薩講式一册

舍利講式北御一册

高祖大師弘法講式一册

十一面觀音講式一卷

仁王講一册小本

仁王經法則一册

佛生會講式一帖二帖一包

持經講式一帖

四座講式一册

內鈔鈔物

大內抄二帖

中內抄一帖

鳥木抄白證一帖

傳受集四帖

諸尊口傳集石山六帖

諸尊道場集石山一帖

諸尊字輪觀一帖

諸尊末上下成運房抄五帖

類秘抄十册

同勤修寺七帖

金剛界七集上下二帖

同勤修寺與然草二帖

胎藏界七集石山二帖

仁王經本尊一卷

香要抄本末二册

香藥抄一册

佛母曼荼羅念誦要法集一帖

千年二十八部衆形像等二册

卷數用意抄一册

眞言傳受作法一册

遺誠儀一册

唐梵文字全具一册

梵號句義集一册

妙心太一册

瑜祇切文一册

些々疑問一册

諸尊本誓偏目抄一册

顯梵語卷第九一册

三國祖師名聲一册

散枝集一册

北斗部類

佛說北斗延命經一卷

諸說星圖集一册

二十八宿圖一册

梵天火羅圖一枚

北斗曼荼羅祕記一册

北斗抄一册

北斗種子曼荼羅五枚

北斗曼荼羅一一枚

北斗曼荼羅一一枚

北斗種子曼荼羅一枚

北斗種子曼荼羅一枚

以上五枚一包

雙身毘沙門天口決私抄一册

眞抄二帖

大疏要勘抄第八卷上下二卷

香藥抄端闕二卷

諸次第等

諸尊通用次第等

通用次第廣澤一包

通用次第廣澤二帖一包

諸尊通用略次第

別律略行作法 三帖一包

諸尊通用略次第

諸尊通用次第第一帖一包

同次第第一帖一帖

法花次第一帖

無盡藏次第第二帖別本

寶樓閣念誦次第廣本一帖

同略本一帖

同法一帖

不動次第一帖

却溫黃神呪經等

摩怛梨神呪法一帖

疫病消除口一帖

却溫黃神呪又古傳一帖

以上三帖一包

却溫黃神呪經一帖

加持溫病法表白一帖

疫病加持一紙

溫病加持抄與書一紙

懷木札抄一册

以上一包

焰羅王供次第一帖

大黑天神法二本二帖

無量壽如來供養作法次第二本

阿彌陀作法次第一冊

以上二本一冊一包

光明眞言事五卷一包

光明眞言護摩一帖

同法等

光明眞言法右自一帖

同事一紙

同法合行一紙

土砂光一紙

同法顯體一帖

同卒都婆式一帖一包

外大事一卷

五重結護一帖

阿彌陀記石山一冊

以上一帖一冊一包

御生身供次第二紙

靈供作法梅尾二紙一包

供花作法一紙

追善密導師次第一紙

御明導師次第一紙

理趣三昧導師次第一紙

開帳導師作法略一紙

千卷心經開白次第一紙

以上五紙一包

青面金剛法一帖

心經法一帖

阿彌陀彌勒合行法一帖

十二天供一帖

五大尊供一帖

五部肝心記一帖

孔雀法二帖

五大虛空藏法一帖

不動鎮宅法一帖

同表白小本一帖二帖

佛眼佛母念誦次第梅尾一帖

佛眼念誦次第台胡一帖

羅漢供法則一帖

極略念誦一帖

求聞持口決一帖

立座作法一紙

印佛作法

印佛作法保加一枚

印佛作法略保一枚

印佛塔并讀經事一枚

印佛印塔印法抄一枚

阿字觀義真光院一帖

蟲食齒加持古本一帖

真字觀用心口決梅尾一帖

河板詞無常一帖

石山觀音供次第一帖表白

小野眞言集本末一帖三帖

當寺本尊供次貞壹一帖

中臣放二帖

無常集一卷

阿字觀一冊一包

五洛又次第等

五洛又次第一紙

表白一紙

以上二紙一包

五十萬又次第一紙

洛又表白一紙

一洛又之事一紙

結願事由一紙

以上四紙一包

治諸病作法一紙一包

眞言集上下二冊

諸開眼等

開眼作法保加二帖

諸開眼詞一帖

以上一包

卒都婆開眼略作法一冊

古佛接遺作法一紙

以上一包

諸寺入堂次第等

大聖院入堂次第二帖

高野奧院所作二帖

一山入堂次第一帖

本寺入堂次第二帖

高山寺入堂次第二帖

荒神等

荒神祕密次第略儀軌一帖

荒神供私記一帖

荒神供養祕密次第一帖

荒神供祭文一帖

以上一包

荒神供次第一帖

荒神龜亂口傳一帖

荒神供次私一帖

荒神供祭文一帖

以上一包

東大寺供養證誠儀一帖

十不同御作一帖

引覆曼荼羅等六枚

同本樣一包

遷宮作法等

遷宮略作法一帖

同傳受本一帖

同大事一紙

同灌頂一紙

同表白一紙

同式一冊

同用意一冊

遷宮說今宮社來歷一紙

今宮社神像等事一紙

今宮社棟札寫二紙

下遷宮支度一紙

八葉形平本一包

松尾社厨子裏書寫一包

竹蘭御度稻荷御社事一紙一包

諸尊表白集二帖

遷佛作法一帖

歡喜天供等

歡喜天供次第一帖

聖天供次第祖傳像一帖

聖天花水供次第一帖

同壇圖一枚

同壇差圖保加一枚

支度用意一枚

天供拵日記一冊

歡喜天浴油供次第一冊

日支度雜記道具目六一冊

聖天供道具附要入儀一冊

歡喜天供卷數案一紙

訶梨帝母法一帖

呪賊經一帖

無常導師次第等

無常導師次第等一帖

同作法一帖

同拔釘之事式部禮部作法集之內一帖

引導作法一帖

水天供次第廣保一帖

龍索結緣二包四筋一包

卷數案二紙

點墓所作法三帖

亡者護摩用意一帖一包

金鼓作法勸進一帖

兩頭六臂愛染王法記一冊

童子經等

護諸童子經一帖

同陀羅尼經一帖

同表白一紙

入佛作法一紙

高山寺舍利裏一紙

熊野十二所權現一紙

三衣袋之中入之可□□一紙

諸願一冊

同種子小本一帖

土木文一帖

諸社本地一帖

已上八通一包

四種護摩

護摩要集花三帖

護摩略抄捲尾一帖

六種護摩要略抄池上覺二帖本末

護摩抄池上一帖

五種護摩次第石山六帖

護摩達磨千心一帖

火布惹耶私記後入書一帖

五種軍荼法一帖

護摩要抄二帖

息災護摩次第大師御作一帖

護摩抄勸修寺三帖

護摩次第御作一帖

護摩支分抄一帖

胎藏護摩抄圓城寺三帖

護摩壇要文一冊

護摩開書花藏院一冊

護摩時作法記一冊

以上三冊一包

息災護摩次第石山一冊

敬愛護摩次第石山一冊

鈎召護摩次第石山一冊

以上三冊一包

調伏護摩次第一帖

同用意二冊

已上一帖二冊一包

護摩集四帖

護摩見聞思記覺超一帖

已上一包

圖像抄

圖像抄全部二本

種子曼荼羅集大本一冊

兩界曼荼羅尊位一冊一冊

十卷抄校合記一冊一冊

十卷抄裏書上心覺抄二卷一包

兩界曼荼羅圖位二卷

浮圖集心覺三卷上卷

三部對受記大原中

集記胎藏次第石山八冊

儼避羅鈔十九冊錄入

三部對受記十六冊

胎藏諸說不同記法三十冊
宮三冊
外局目一冊

大原四十帖口決一冊九帖

小野

諸尊法流中十三帖一結

同同十一帖一結

四度次第同四帖一結

結緣灌頂作法等二帖一結

教授作法等三帖一結

傳受目六一結

薄初重八結

四度次第同四帖

十八道加行作法同一結

薄初重十六帖一結

秘藏金寶抄十帖

廟抄三帖

玄秘抄四帖

護摩抄二帖

拿法口決小野流口決小野方古本一包

花慈忍

花藏院薄雙紙全部九結

同

花藏院流折紙二結

慈尊院流折紙一結

忍辱山流折紙九結

忍辱山流廣澤一結四包

四度次第并神供五帖

掌中略要抄一卷

諸尊法開書四冊一包

同口決一冊一包

忍流聖教目六等三種一包

大師所作忍一紙一包

聲明

法則集博士一帖

同仁和寺
要所抄出一帖

曼供等

曼荼羅供次第一帖二包

同同一帖一包

同同座二紙一包

同通用一帖

曼供雜用抄一冊

同曼供後
次第一帖

法則集筆顯一帖

佛名會法則三帖外二帖

傳法灌頂誦經導師次第一帖

黃色帖七帖

十六大菩薩讀梵漢一帖

孔雀經御讀經導師次第一帖

同對揚等

散對唱等小本一帖

孔雀經對揚二紙

御讀經次第第一口二紙
內一紙
草本

同警役次第一紙

東寺御影供行法次第金胎一帖

東寺灌頂誦經導師次第第二帖

結緣灌頂乞戒等五冊

乞戒導師次第一帖

遍照、御忌御差圖等一枚一包

北院本願大僧正御忌御講師次第一帖

法花散花對揚小本一帖一包

理趣三昧次第一紙一包

孟羅益經博士一卷一包

八名經博士一帖

阿彌陀經博士一卷小本

卒都婆供養次第等三帖

五臟五香呂律配當一枚

御影供導師一帖

嘆德三卷

御室東寺高野祭文一卷一包

紺紙金泥理趣經博士一卷

御室御中陰曼供次第正覺
經一卷

修正法則初夜一帖

同初夜一帖

三十二相

四箇法用

修正後夜啓白

悉曇七千餘字數法一枚

仁和寺御經藏聖教目錄甲

No. 63

本經 儀軌 小本經 大疏 箱小
悉曇 御作分 同 鈔物
事相 同 同 鈔物
同 事相 鈔 引進
已上佛部之合

佛本經

大毘盧舍那經一部七卷 一入
同經一部七卷 裏一
同經一部七卷 裏一
大教王經一部三卷 已上二
同經一部三卷 裏一
瑜祇經一卷 金泥題
同經一卷 金泥題
蘇悉地經一部三卷 卷一以上三
同經一部三卷 卷一以上三
金剛頂略出經一部六册 包一
御經二軸 五佛名禮懺文一卷 三十一
以上現在分
孔雀經一部 淺黃初表 三卷 中卷缺
右不足

佛儀軌

金剛頂瑜伽護摩儀軌一帖
同軌一帖
十八會指歸一帖
金剛頂瑜伽三十七尊出生義一帖
成就妙法蓮花經觀智儀軌一帖
蘇悉地羯羅重玄門儀軌一帖

祈雨壇法一帖
以上七帖一裹

阿闍如來念誦供養法一帖
無量壽修觀行儀軌三帖 同本
觀自在王如來法一帖
藥師如來念誦儀軌二帖
以上七帖一結

光明真言儀軌三本

佛眼修行儀軌二本

大佛頂修行次第第一帖

金輪王要略念誦法二本

同要略念誦次第一帖

一字頂輪王念誦儀軌一帖

尊勝佛頂法上下二帖

同儀軌上下二帖

一字頂輪王瑜伽究竟儀則 表紙

以上十四帖一紙一結

聖觀自在菩薩儀軌一帖

千手千眼觀自在菩薩儀軌一帖

千手觀音造次第法儀軌一帖

何耶揭利婆觀世音儀軌一帖

十一面觀自在菩薩儀軌一帖

七俱胝佛母准胝念誦法一帖

准胝陀羅尼念誦法一帖

如意輪儀軌二本

觀自在菩薩薰真如法一帖

觀自在菩薩阿彌陀法一帖

以上十一帖一結

普賢菩薩念誦法一帖

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經一帖

大樂金剛薩埵儀軌一帖

金剛薩埵五秘密儀軌一帖

大虛空藏菩薩念誦法一帖

虛空藏菩薩求聞持法二本

慈氏菩薩念誦法上下二帖

地藏菩薩問法身讀一帖

隨求陀羅尼經卷下一帖

文殊八字儀軌一帖

以上十二帖一結

聖無動尊念誦儀軌一帖

聖無動尊決祕要義一帖

同八大童子祕要法一帖

底哩三昧耶不動使者念誦品一帖

降三世念誦儀軌一帖

同大儀軌一帖

同儀軌一帖

甘露軍荼利儀軌一帖

聖緣漫德迦念誦法一帖

同法一帖

同曼愛如意法一帖

金剛樂叉念誦儀軌二本

金剛最勝樂愛王念誦儀軌一帖

阿吒婆拘鬼神大將上佛陀羅尼經二本

金剛童子儀軌一帖

同如意供養儀軌一帖

同成就儀軌下一帖

烏羯沙摩成就儀軌一帖

步擲金剛儀軌一帖

大孔雀明王儀軌一帖

同畫像壇場儀軌一帖

以上二十三帖一結

十天儀軌一帖

施餓鬼法一帖

毘沙門天別行儀軌一帖

摩利支菩薩念誦法一帖

大聖歡喜雙身毘那夜迦法一冊

毘那夜迦形像品一帖

大聖歡喜天念誦儀軌長壽無一帖

北斗軌一帖

常求利壽女陀羅尼一帖

訶利帝母真言法三本

大藥叉女歡喜母并愛子成就法一帖

金剛壽命陀羅尼念誦法一帖

略解真言要義一帖

以上十六帖一結

摩訶瑜伽自在四十手深要決義一冊

佛小本經

普門品入一帖

同入本加一帖

千手陀羅尼入一卷

十地經林一結

唯識三十頌狀見一卷

花嚴經頓證毘盧舍那法身字輪瑜伽儀軌一帖

尊勝陀羅尼復阿闍梨除陀羅尼等藥精一帖

大方廣妙蓮花王十方佛母陀羅尼呪一帖

法花可水細字一部一帖

同經細字一卷箱入

同經下四卷一部二卷箱入

阿彌陀經相表紙後金剛一卷

陀羅尼集定院御室御筆等五首一卷

千手陀羅尼半切一卷

理趣經外題云其水精一卷

大佛頂陀羅尼梵本切一卷

以上二卷一裹

父母恩難報經二卷其水精二卷

般若心經紙內一卷水精二卷

八名經一卷

文殊讚佛法身禮白紙無一卷

以上六卷一包

理趣經總卷紫紺金一卷

般若心經同筆字一卷

大隨求陀羅尼筆源一卷

梵字尊勝陀羅尼復三一卷

以上四卷一裹

後金剛定院御室御筆心經一卷

理趣經御筆一卷

以上二卷一裹

普門品同御一卷

此普門品粉亂而有南勝院藏今夏復院聖教等予悉還此佛見此御經而驚鄂速納此箱了

木筆梵字箱入一卷

理趣經御筆一卷

以上二卷一裹

諸經忍實一卷

大樂金剛不空眞實三昧耶經一冊故御

十方佛母陀羅尼經從仙洞一帖

尊勝陀羅尼紺紙一卷

圖像曼荼羅等一卷摺本物

孟蘭盆經一卷

佛大疏小箱

大日經疏寬意一部二十冊

佛悉曇

悉曇集記上中下三卷

悉曇字記開書六帖

同開書六帖

悉曇初學抄一卷

梵字大綱一冊

木筆光明眞言一冊

悉曇字記抄第一二冊

悉曇抄一冊

同抄第一一帖

悉曇字母釋一冊

字記正決一帖

悉曇四十七言事一帖半切

悉曇十八章字母建立一字數一紙

十八章切續一帖

以上二本一裹

摩多體文五帖一裹

同一卷

無銘內云其始曰一卷

字記板本一帖

文始終一帖

無銘提云點著一帖

雜一裹

無銘端切物一結

悉曇形音雙習後大三冊

同後金剛定三冊

悉曇十八章切續一冊

摩多體文有體一帖
後北院御室悉曇雙習

佛御作分

十住心論一部十卷

佛御作分

性靈集第一第二第三第四第五第六第七第八第九第十五帖

十住心論第一第二第三第四第五第六第七第八第九第十五卷

大日經開題二本但內一本有不足

理趣經開題五本

金剛般若經開題一本

大佛頂經開題一本

法花開題一本

以上十帖一結

大日經開題一本

平城天皇御灌頂三昧耶戒序一卷

阿彌陀次第御作一帖

金剛界五重結護一帖

眞言所學目錄一帖

眞言修行作法一帖

高野贈大僧正遺誠一帖

字母釋一帖

歡喜天次第一帖

以上七帖一結

御遺告二本內一本始終一本

祕藏記二本一包共一本

三教指歸一卷卷下

二教論上下一冊

不足分

祕藏記一本

弘仁記錄一卷

無銘一帖

佛鈔物
理趣經訓讀抄上一冊

祕藏記抄一冊

瑜祇經鈔北御上下二帖

同印明祕決二帖

同鈔一帖

以上五帖一裹

受茶羅鈔上下二卷

兩部受茶羅私抄上下二帖

心經祕鍵抄吳實法四帖

瑜祇開心抄第一一卷

眞字觀一帖

聖憲眞字觀等三本

御遺告口決眞實法一卷

同口決眞實法一卷

無名二冊銘

不足分

理趣經開書一冊

胎藏印眞實法一卷

胎藏印口決眞實法一卷

胎藏界指示一卷

以上三卷一裹

護摩本書抄物目錄一卷

尊法眞實法一卷

兩部尊樣一卷

眞言集眞實法一卷

雜要一卷

慈悲成一卷

重疊抄一卷

無銘千手一卷

手洗作法等一卷

以上八卷一裹

祕抄眞實法一卷

祕抄眞實法一卷

以上二卷一裹

觀山寶幢院圖並文一卷

十六尊印一卷

就五大尊總別不審事一卷

以上四卷一裹

金剛界次第生起一卷

同印相私注眞實法一卷

同注眞實法一卷

同法皇二卷雜事一卷

同大曼荼羅圖一卷

以上五卷一裹

祕抄眞實法一卷

相應院御受法事一卷

無銘眞實法一卷

無銘眞實法一卷

以上二卷一裹

諸尊法一卷

梵號集等眞實法一卷

阿彌陀祕抄眞實法一卷

諸尊印圖眞實法一卷

仁壽殿觀音之事一卷

胎藏護摩抄篇目一卷

金剛頂護摩抄篇目一卷

以上二卷一裹

尊法口傳抄一卷

如法尊勝等一卷

千手法等一卷

如法愛染等一卷

以上四卷一裹

無銘端云御一卷乙箱

同端云佛眼一卷同

右二卷事相卷本乙箱大佛頂一包入

之

不足分

無銘端云大三一卷

佛事相卷物乙

真言宗傳法灌頂師資相承略抄二卷

秘口決御流一卷

摧魔忍法寬釋一卷

花藏院護摩私記寬釋一卷

尊法略頌一卷

無銘端云付一卷

真雅傳記一卷

官符一卷

傳教大師求法書一卷

以上八卷一裹

東寺傳法灌頂日記支度一卷

無銘端云一卷

以上二卷一裹

無銘端云連一卷

無銘端云度一卷

愛染口一卷

毘沙門事一卷

以上二卷一結

瑞祇本末二卷一包

雜祕一卷

作法一卷

開眼詞一卷

孔雀經法不審事一卷

結界事一卷

辟虫法一卷

不動等一卷

此經三重祕事一卷

以上九卷一裹

大佛頂求御說云一卷

無銘二卷佛眼明等

已上三卷一裹

真雅僧正傳一册

佛事相帖本

真言集上本末三帖一裹不足本

天照太神口決一帖

高雄記一帖

野抄等一卷

秘錄一帖

以上三帖一裹

俱力迦一帖

要日言一帖

御說一帖

胎藏中院一帖

法力日記一帖

傳法灌頂私記一帖

葉意觀音陀羅尼一帖

以上八帖一裹

內護摩一帖

五部肝心記一帖

傳法灌頂千心私記一帖

或云深秘一紙

以上四種一裹

東禪記一帖

八千枚作法同行卷一同

護摩抄出一帖

三千七尊真言一帖

摩利支抄一帖

產生類集抄一帖

諸尊印契一帖

勸請集一帖

星宿印明一帖

以上七帖一結

一法界等二帖

不灌給等記二帖

以上五帖一裹

御遺告勸注抄一帖

同口傳一帖

以上二帖一裹

兩部曼荼羅對辨抄卷下一帖

真粹要記卷下一帖

卷數集供養一帖

序分義三一帖

以上五帖一裹

仁王般若佛母大陀羅尼注釋一帖

無銘端云佛一帖

水一帖

無銘內御念一帖

無銘內不動生一帖

無銘內不動息一帖

以上六帖一結

四種法一帖

五大刀祕釋一帖

結界壇地法一帖

阿彌陀祕釋一帖

同大呪祕密釋一帖

北斗護摩私記一帖

阿彌陀護摩一帖

以上九帖一裹

無銘無功祕等一帖

無銘飛行三一紙

行法肝要抄上下二册

不足分

一法界一帖

字輪觀集一帖

七日等一帖

護摩抄一帖

八千枚記一帖

金觀一卷

諸尊道場觀一卷

尊法并作法目六一卷

毘沙門天壇樣唐坊一紙

祕書野一卷

如意輪法一卷

以上二卷一裹

一結八紙

建久六年云一

祕書之本一

三卷鈔說一

後七日所作人事一

注進定澄僧都案一

慶長七年等一

永正十三年等一

無銘內云樂師云一卷

瑜祇經印明一卷

無銘批云兩部大法等云一卷

疏第七一卷

十天曜宿真言一卷

加持香水御一卷

瑜祇內壇作法一卷

二事一決抄一卷

以上七卷一包

可除遣吳穢事一卷

無銘內云羯磨一卷

作法等口決一卷

今宮石山御參詣次第一卷

十八道次第之抄一卷

金剛界私注一卷

息災護摩次第一卷

胎藏界私注一卷

以上四卷一裹

金剛界印圖一卷

諸尊本誓篇目抄一册

八千枚事一册

橫尾問答抄乾坤二册

諸曼荼羅一卷

當流嫡：三重相承祕口決一卷

諸作法一卷

出離生死血脈一卷

智證大師受不動明王立印真言一卷

已上五卷一結

兩界合行次第第一卷

菩提心論最極大事一卷

聖觀音儀軌云一卷

不動十四根本印與一巻

增益等爐圖始一巻

三輪流灌頂事有返等一卷

裏書日等一卷

血脈等口決一卷

自他門血脈二卷

已上十卷一裹

記兩界合行第一卷

五佛三形圖一紙

以上二紙一卷一裹

愛持彼一卷

愚抄假表紙裏書等一卷

雜要一卷

供花一卷

星眞言樣抄物一卷

御抄尊法未勘事一卷

以上六卷一裹

印圖五卷一包

玉印抄全部十卷

雜一結十六紙

十八道事一光圖二通十八道次第第一

四種法句一寶瓶兩說事一愛染

德金剛夜叉。愛染王。烏遊沙摩。金剛童子。內大威德。愛染王。現在七卷。

天等部
思沙門。吉祥天。瑳魔天。水天。地天。聖天。十二天。訶利帝。童子經。北斗二。本命供。內思沙門。十二天。現在九卷。

又同七結。如來佛。同本也。
甲乙澤見抄二帖一結

佛保乙

澤抄十卷一結

同抄八結折紙

佛陀佛頂一結十帖

經部一結四帖

觀音部一結九帖

菩薩部一結十二帖

明王部一結八帖

天等部一結十二帖

作法部一結十七帖

祕作法部一結八帖

缺現在五帖

澤抄目六一紙

澤見。照筆六卷一結。缺入

澤抄八結。折紙。後喜多院御室御筆。

澤新全部七結五十八卷

同不足本四結

佛部三卷。觀音部四卷。明王部三卷。菩薩部七卷之內一卷缺。仍現在六卷

澤見。餘本一結四卷

孔雀經二卷。地鎮事一卷。諸尊受法日記一卷

尊法等七種一裹

千手澤見一帖。准胝觀音法一帖。地藏澤見一帖。不動一帖。吉祥天澤見一帖。

祕作法抄澤見一帖。一壇入壇圖一帖。

人見四帖一結

四。二帖。隱形一帖。童子經一帖

傳法印可略作法一卷

諸尊道場觀集一卷

澤見澤抄等八卷

澤見第六一。澤見一。澤見明王一。澤見

一。澤抄第十大事一。無銘。澤抄第六王

端缺物二卷一裹

護摩息災云。一卷

護摩息災調伏云。一卷

雜。一結八種

澤見目六新抄一。保壽院流目六一。無

銘澤見目六一。同。供花一。同。持云。一帖。

同。不動護摩一。血脈一。護摩並胎藏加行

次第一

計註五帖一裹

關分

澤見抄一卷

運傳小卷

如來部五卷一結

阿閼。寶生。藥師。阿彌陀。釋迦

佛頂部四卷一結

大佛頂。佛眼。金輪。尊勝

經部二卷一結

法花經。六字經

觀音部十卷一結

聖觀音。千手。馬頭。十一面。如意輪。准胝。不空。網索。白衣。藥衣。勢至

菩薩部十五卷一結

延命。普賢。延命。普賢。五祕密。五字文殊。

八字文殊。彌勒。虛空藏。地藏。隨求。馬鳴。

龍樹。般若。藥王。持世

明王部八卷一結

不動。降三世。軍荼利。大威德。金剛藥叉。

愛染王。烏檀沙摩。金剛童子

天等部二十三卷一結

梵天。帝釋。思沙門。持國。增長。廣目。水天。

焰摩天。聖天。地天。摩利支。訶利帝。辨才。

天。吉祥天。大黑天神。水迦羅。迦樓羅。義。

藥利。施餓鬼。妙見。北斗。本命星。羅喉星。

古小卷物一裹二十一卷

阿閼。寶生。藥師。阿彌陀。釋迦。佛眼。准胝。

十一面。馬頭。普賢。延命。虛空藏。不動。毘。

沙門。北斗。梵天。訶利帝。地天。水天。持國。

增長。廣目

小卷目錄一紙

運傳抄

傳流抄十卷

第一。如來。第二。佛頂。第三。觀音。第四。薩。

第五。明王。第六。天等。第七。星宿。第八。經。

第九。異尊。第十。作法

要尊法一卷

尊法抄上中下三卷一裹

尊法抄中下二卷一裹

傳流抄第六天等一卷

小卷略抄十四帖一裹

般若。菩薩等一帖。隨求等一帖。金剛童

子供次第一。炎摩天供次第一。不足抄本
大黑天神供次第一。愛染王一。五字文殊一。普賢一。尊勝一。白衣一。馬鳴一。龍樹一。吉祥一。義利一。

傳流抄觀音部古表紙一紙

連傳

柿袋一帖一裹

五卷一裹

光傳六合目錄一卷。兩界許可作法。小
二卷。小野許可開書一卷。傳法八印一

四卷一裹

六觀音次第第一卷。傳法院聖教目錄一卷。小卷物聖天一卷。端缺十八道金剛界口傳私記之一卷。

五重大事口決 傳流一裹。早裏打
三重大事口決 傳流一裹。可有也
神供次第一帖 二帖一裹

大事傳受記。小半切一卷

兩界許可作法。小一册

傳法院流大事一裹。一卷二十四紙

五重大事四紙。阿闍梨位二紙。常喜院

大事一紙。本願方大事二紙。三重大事

四紙。血脈六紙。即身義大事一紙。同半

切一卷。子嶋大事一紙。大事三紙

當箱所納目錄一紙

小嶋流許可卷物三卷。淺青表紙
寬政四加入之

運尊祕

如來部七卷一結

阿闍寶生。阿彌陀釋迦利。付舍藥師。佛眼

佛頂部三卷一結

大佛頂。金輪。尊勝

祕法部二卷一結

光明真言。後七日。付加持香水

經法六卷一結

孔雀經。仁王經。請雨經。法花經。理趣經。

六字經

觀音十一卷一結

聖觀音。千手。馬頭。十一面。准胝。付牛黃

如意輪。七星。如意輪。不空。羅索。白衣。葉

衣。大勢至

菩薩十七卷一結

延命。普賢延命。招魂作法。五祕術。普賢

金剛薩埵。五大虛空藏。虛空藏。求開持。

八字文殊。五字文殊。彌勒。大勝金剛。般

若菩薩。隨求。地藏。轉法輪

此內者實延命大勝金剛

明王十卷一結

愛染。不動。付安鏡。八千枚。降三世。軍荼利

大威德。金剛藥叉。烏羯沙摩。金剛童子。

太元二。此內安鏡八千枚

天等十四卷一結

毘沙門。吉祥天。炎魔天。水天。地天。聖天。

十二天。摩利支。訶利帝。童子經。北斗。大

北斗。本命供。當年星。星供

如來二卷一結

善名稱。定光佛

經法具尊四卷一結

出生無邊門。守護經。寶樓閣無垢淨光

觀音具尊五卷一結

多羅。毘俱胝。香王。青頸。阿摩隸

菩薩具尊七卷一結

持世。六字文殊。一字文殊。藥王。龍樹。馬

鳴。滅惡趣

明王具尊七卷一結

圓滿金剛。金剛藏。無能勝。步擲。寶藏天。

大輪金剛。付慎爾

天等具尊十五卷一結

帝釋。四天王。最勝太子。妙見。辨才。水迦

羅。畢里。孕迦羅。金翅鳥。大自在。常求利。

大黑天神。吒羅。伎藝天。梵天。伎藝天

女

作法二十三卷一結

地鏡二。鎮壇。護持。僧參內。每朝護身法。

御加持。御衣木加持。新佛開眼。帶加持。

湯加持。持齋。鉢。施餓鬼。柴手水。手水加

持。隱所。隱形。眠臥。泥塔。神供。結願。破壇

土砂加持。兩界供養。草。念誦。鞭加持。

點墓所。別護摩壇。曳覆梵字。食加持。內

所新開眼。鉢。施餓鬼。

祕作法七卷一結

受者加持。高座加持。小供養法。神供灌

頂。調支具。護摩。無言行道

尊祕目錄一卷

目錄外三卷一結

骨路草事。小野僧正護圖。水天供龍索

結樣事

運尊祕

如來部四卷

觀音部十三卷。重本共

菩薩部五卷

明王部五卷 重本共

天等部二卷

明王部異三卷

菩薩部異三卷

祕法二卷

作法部一卷

以上一卷

折紙十結

連西

一結

金輪同印義支度大佛頂同口決支度

尊勝曼荼羅尊勝大事同印義同供養

法尊勝支度佛眼同印義佛頂眼等

阿彌陀同口決同念誦觀准抵同印義

釋迦同印義仁王同印義同支度仁王

經事請雨經一卷二卷事守護經法花

同本尊同口決曼荼羅等香印同理

趣經印契光明光明真言大事地名

義諸經無六字黑六字六字貞六

字

一結

聖觀音同印義卷數聖觀音私千手同

印義千手馬頭同印義馬頭十一

面同印義十一面如意輪持寶金剛

口決如意輪私不空羅索同貞同印義

葉衣同印義同白衣同印義道場觀

五祕普金五祕印義同五字同印義八

字同文殊貞同印義虛空藏同印義五

大虛空藏求聞持同地藏同印義慈

氏彌勒印義隨求同印義放光同佛事

一結

不動略次第大御不動次第成大月大

月私我同不動護摩支度支度三

世形像同印義金剛童子同印義烏

薩摩同印義大元大事金貝大元大事

大良

二結

大北斗同念誦真言北斗同大事同

貞同深義同印義一夜北斗星宿真言

星供銀錢等事七曜九執深義中宮御

祈火曜供卷數右狀案幡銀等禮莫事

十二天水天同卷數同印義多聞

本印義施餓鬼同口決神供大黑天供

作法大黑事童子經同印義摩利

支天同隱形同印義地天同供作法同

印義歡喜天供小次第聖天印義正祕

浴油祕觀聖天供支度卷數始慶天同

印義同支度卷數吉祥八葉三結印

義

一結

略金金剛界念誦作法諸尊通用行法

略次第略行行法用心別尊行法用大

日印明祕義護摩貞同祕要法續護

摩祕要池記付大法修別尊用心振鈴

口決池鈴杵義御修作法時壇作法

加行所作壇塗作法調伏相應物

用毒事支度卷數後加持護供養作法

鉢作法繪像裏書真言等八葉院深義

犯土用心除宿障法可尋習事不動護

摩支度地鎮日記同供物圖輪壹徽圖

公家鎮御修法佛頂堂鎮壇支度傳法

一結

要記鎮壇支度二通支度兩本

後七日等寶珠加持香水後七日雜記

胎大成同西院平治真言院指圖清涼

殿一山圖能作性別祕別祕口決續

別祕口決兩部合行三尊合行法傳授

用心決定通相不灌鈴護持僧夜居作

法相應經奧義

一結

高座加持四攝十禁授菩提心戒文兩

部祕要灌頂難祕本有分別五部

灌頂事再三祕決五大姿表五智相事

等三摩耶戒次第初後夜作法鐵塔圖

五瓶事授輪深義香象事幡花鬘人境

傳法護摩事幡深義圖

一結

亡護摩理法身神力加持祕義三密相

應深義越三昧耶罪事

一結

略定入壇用途注文不動略次第

相應經奧義池千手西院八千枚條

事略授印可內庫圖我見之三昧耶戒

付形體習爭口九之略授印可

支具三摩耶戒西二帖調支分作法西

三摩耶次第幡花鬘五瓶事後七

日雜記金愛染記無銘云等不

動西院

一結

八結目錄西院一帖一二傳目錄本末

一帖西院流御傳受法記一帖西院方

同印義 藥師同真眷屬印義等 同

印義等 阿彌陀同口決法 同念誦道

北支度准抵同印義 釋迦同印義 同

同印義 同印義等 同三力祈願

北同大壇同印義 壇并小壇同別

修 壇同支度卷數成同支度 同

同伴僧交名并題文 今流奉修日記 仁

王同印義 同支度卷數 青字 又一帖

守護經法花 同本尊普賢延命 同貞同

像 同印義等 同支度卷數 普賢延命

御室支度普賢延命事書 理趣經印

契 理趣經 光明 同大事 池光明真言

名義諸經 六字 黑六字 三類形圖 六字

貞六字 同

一結 同

千手同印義 馬頭同印義 十一面同印

義等 如意輪持寶金剛口決 不空羂

索同 同印義 白衣同印義 五祕普金

五祕印義等 五字 同印義 八字 同

同印義 虛空藏同印義等 五大虛空藏

求聞持 同灌頂同 同言 地藏同印

義等 慈氏同 同印義等 隨求同印

義等 同陀羅尼功能 放光同卷數 葉

衣 同印義

一結 同

打表三 打真 打祕訣 法如 一

打池 打祕觀 打私抄 公氏 打

天帶 打日事 打人角 打口決 打

打大日 大勝金剛印義等 不動略次第

不動次第成三 味耶不動密誨 法

打不動 不動護摩支度 北御軍茶利 同

形像 同印義 大威德 同祕口 同印義 金

剛藥叉 金剛藥叉 印義 二十五輪等 大

事 本印口決 井二十五輪事 五大尊 金

剛童子 同形像 同印義 烏魯遊摩 同印

義等 太元大事 金貝 同大良

一結 同

北斗 貞 北斗 同印義 星供 十二天 水

天 同支度卷數 同印義等 多聞 根本

印義 吉祥 八葉 三古印義 焰魔天

同印義 同支度卷數 歡喜天 供 聖天

印義等 正祕 聖天 供支度卷數 地天

同供作法 同印義 聖利支天 同隱形 同

印義 同印義 同印義 迴利帝事 由童子

經 同印義 同印義 迴利帝事 由童子

口決 同

一結 同

略金 金剛界念誦作法 諸尊通用

行法 略次第 略行 行法 用心 法

續行法 用心 別尊行法 用大日印明

祕義 入我 入祕觀 護摩 護摩祕

要法 續護摩祕要 池記 付大法 修別

尊用心 振鈴口決 池鈴 付義 後加行 作

法 壇塗作法 在調伏 調伏相應物 用

毒事 支度卷數 御衣木 加持帶 加持 續

加持 護摩供養作法 鉢作法 身固作法

五色 繪像 裏書 眞言等 八葉院 深義

犯土用心 除宿障法 眞字觀 長命法 出

家念誦 大師所作 兼知死期祕法 可行

敬重施法等 可尋習事 不動護摩支度

北御地鎮日記 寺地鎮供物圖 輪

概圖 公家安鎮御修法傳法要記 三御記

鎮壇支度二通成

一結 大事

後七日等 眞記 仁壽殿觀音形像等事

仁壽殿 後七日雜記 金大成 同難記 院

平治二 護持僧夜居作法 眞言院指

圖 三年初度 清涼殿圖 室生山佛隆寺鐘

銘 一山圖 別祕口決 池續別祕口決

三尊合行法 傳受用心 決定通相

貞決定口傳 池決定口傳 相承次第等

略念誦略念誦口傳等 日月輪祕觀

相應經與義 池

一結 灌頂甲

四攝十禁 高座加持 在受者 灌頂本書

兩部大事 大御兩部祕要 池灌頂大

事 本有分別 五部灌頂事 鐵叉

第五大委表 五智相事等 三摩耶次

第四初後夜作法 五瓶 示授 授深

義 香象事 言 幡花 燈 幡深義

一結 灌頂乙

灌頂祕訣 傳法灌頂勸請加句 三昧

耶戒作法 堂上初後夜作法 教授用心

言入壇時 護摩用心 調支分作法 西

道場圖 三昧耶戒道場圖 大西觀

又一紙 阿闍梨立所作 蘇悉地同大日

事 灌頂道具圖 傳法灌頂雜事 西人

壇記 略定入壇用途注文 三昧耶戒

所圖 音院 二紙

一結 言

理法身神力 加持祕義 兩部受茶羅

祕訣 三密相應深義 一段盡諸段

護摩作法 大師入定行儀 不用別壇

神供作法

蓮西院新寫

(白紙)

連常流

常抄全部十一卷

心密抄全部十六卷

心鈔七結

第一四帖 第二五帖 第三八帖 第四八帖

第五十七帖 第六八帖 第七十七帖

慈尊院傳受次第一結十四帖

十八道加行所作作法一帖

四箇度加行所作一帖

神供次第一帖

以上三帖一結

常喜院流印可授與事一紙

心密略抄七帖一結

連別尊雜記

全部五十七卷

蓮花康祕

第一結 第一第二三六卷

第二結 第四第五六八五卷

第三結 第七第八十三五卷

第四結 第九第十十五五卷

第五結 第十一第十二十三五卷

康祕書 第十三第十四十五卷

同七第十一第十二十三卷

二十四第十四卷

連新寫 安流

折紙九結

第一結如來

阿闍婆生。阿彌陀。釋迦。藥師。佛眼。寶珠。相承次第。舍利。定光佛。善名稱

第二結佛頂

尊勝。如法尊勝。同安一紙。金輪。金輪御修法次第。後七日。同法息災護摩壇作法

第三結經法

孔雀經。同御修法次第。同伴僧次第。同支度。仁王經。同支度。請雨經法。法花經。理趣經。同法。同段。印明。六字經。同。同河。臨略記。守護經法。同。寶樓閣。善提場經法。無垢淨光。心經法

第四結觀音

正觀音。千手。馬頭。十一面。准胝。牛王。加持。如意輪。七星。如意輪。不空。羅索。唯識會護摩。白衣。多羅。青頸。阿摩羅法

第五結菩薩

延命。同招魂法。普賢延命。五祕密。普賢。金剛薩埵。五大虛空藏。虛空藏求聞持。同表白。五字文殊。八字文殊。彌勒。大勝金剛。般若菩薩。隨求同八印。地藏。轉法輪。金剛藏王法。持世法。藥王。龍樹。馬鳴。金剛隨心。圓滿金剛。大悲生菩薩法

第六結忿怒

愛染王。如法愛染王。不動法。安。降三世軍荼利。大威德。金剛藥叉。烏。霧沙摩。金剛童子。同印。五大尊。御修法。八千枚

第七結天等

毘沙門。焰魔天。吉祥天。聖天。地天法。十二天供次第。水天供。摩利支天法。訶利帝母法。童子經。呪賊經法。辨才天。水迦羅天法。深沙大將法。大黑天神法

第八結星宿

北斗供。同護摩。同御修法。大北斗法。同小壇次第。當年星供。要星供

第九結作法

鐵壇。施餓鬼。同作法。開眼。同作法。土砂加持。持齋。後加持次第。承。湯。加持。姪者。帶加持次第。御素木加持。飲食加持作法。結願作法。神供作法。四種法。手水加持。策加持。御修次第。護摩壇作法。御修法用途支配。諸尊本誓。十八道加行次第。安。方。同表。白。兩向作法。修法用心私

作法十二帖一結

條々不審事。理護摩。同深祕口決。自身觀。日想觀。三平寺觀。其字觀。金剛線法。念誦時有要事。鐵壇支度。表白并祭文。童子經書寫供養作法

安井宮事并實持院事一卷

法流次第第一紙

尊法目錄 門流一帖

諸尊目錄 安井御流一帖 已上二帖

蓮瀧頂式野澤

三昧耶戒。金剛界。胎藏界三卷

正作實經傳

傳法灌頂三昧耶戒體。金剛界。胎藏界三

卷 延命院作。白

紙 祿壽結表紙

三昧耶戒。金剛界。胎藏界三卷 三寶院藏失僧

傳法灌頂初後夜私記。同初後夜作法二

卷 勝寶作白紙白表紙

三昧耶戒。金剛界。胎藏界三卷 與舊真如金剛經本三寶院藏僧正作總卷

三昧耶戒作法。胎藏界作法。金剛界作法

三卷 勸修寺流茶海筆白紙藏布表紙

三昧耶戒作法。胎藏界作法。金剛界作法

三冊

結緣灌頂三昧耶戒作法 胎藏界金剛界 二卷

結緣灌頂三昧耶戒作法 金剛界 一帖

胎藏界野一卷

三寶院傳法灌頂私記三昧耶戒一卷

傳法灌頂作法 三初後本 三帖一結 共不足

傳法灌頂三昧耶戒作法 私 一卷

同無私字一卷

三摩耶戒初後夜頭次第第一卷

三摩耶戒一卷

金界傳法灌頂作法一卷

胎藏傳法灌頂作法一卷

胎藏界傳法灌頂作法一卷

金界後夜一卷

結緣灌頂三昧耶戒作法 胎 一卷 表紙失了

以上九卷一裹

傳法灌頂初後夜作法 私注月 一卷

同兼日用意并三昧耶戒作法 私注月 一卷

同堂莊嚴儀 私注月 一卷

傳法灌頂初後夜口傳 月 一卷

水印信月一卷

以上五卷一結

灌頂式不足本七卷一結

傳法三昧耶戒式 卷一 金剛界傳法灌頂

式 卷一 胎藏界傳法灌頂式 卷二 醍醐金剛

界傳法灌頂作法 卷一 小野傳法三昧耶

戒式 卷一 灌頂式 不足

御灌頂式押紙類一裹

灌頂式目錄一册

灌頂指圖一卷

三摩。金。胎三帖一裹 金剛王院方

結緣灌頂三昧耶戒作法 金 一帖

同作法 胎 一帖

傳法灌頂初夜供養法次第第一帖

同後夜供養法次第第一帖

四帖一裹

今宮御灌頂雜事一卷

傳法灌頂護摩一帖

灌頂黃紙小卷七卷一裹

緣灌頂間事 此一卷

小灌頂 東寺觀音院三帖一裹

數讀詞小本一帖同 一帖 二帖一紙一包

灌頂五卷一裹

草本也可燒捨之一。又一卷。調支具次

第草。一。灌頂古摩。一。教授蒙一

結緣灌頂夜次第 金 二帖一裹

教授用意 御流同 御流同口傳

三帖一裹

傳法灌頂 初後夜供養法次第第二帖同本 四帖一

裹

灌頂初夜供養法次第第一帖

傳法灌頂 護摩度一帖二紙有之 一結

結緣灌頂三昧耶戒略次第第一帖

同初夜次第第一帖

同色衆交名一紙

二帖一紙一結

傳法三摩耶戒一册

同雜事一册

三冊一裹 殿前御室

灌頂差圖五紙一裹 但內一紙不足

三寶院灌頂堂圖。內庫圖。同圖。神護寺

結緣灌頂三摩耶戒差圖。又圖 此圖不足

數曼荼羅二枚一裹

灌頂六卷一裹

灌頂方端切快口 文治 兼日用意等傳

法灌頂內陳圖。野三昧耶戒差圖。調支

具作法 黃紙表紙失了

一結八種

傳法灌頂初後夜供養法散念誦一。晝

夜壇圖一受者加持次第事二受者用意一、支一、四色佛供圖一帖、三疊耶

雜、灌頂十二種一結

印可作法受者加持灌頂廣澤五佛真言灌瓶水等灌頂蒙誦經後夜次第御所御不審條々我今等灌頂書事門外等

灌頂品一帖

後高野御室御灌頂記二冊

小卷無名乃至金剛持云云無名也カクル四卷

一聚

雜、一結十三

灌頂印明一卷

關分

結緣灌頂夜次第一帖

連灌頂乙

灌頂大事一卷

無銘灌頂行事一卷

灌頂書事二卷

灌頂書北院御室一卷

小野灌頂書事一卷已上四卷重包アヲ

灌頂入壇事業略記一卷

以上七卷一聚

灌頂肝要篇目三冊

灌頂記成就院一卷

雜、灌頂二十一種一聚內三種缺

傳法灌頂調支分作法小灌頂用意教

誠灌頂書傳法灌頂送文調灌頂支具

次第灌頂御室御流井門跡血脈

入壇道具日記香藥調口傳支具事條

見行遍僧正承御說記之無銘次第事無銘實生無銘院書云又金剛定決事當日丑時使等云云

印可作法五本一聚

廣澤印可次第第一同一冊印可略作法

一印可作法一無銘端缺

龜本形二枚

仲媒二枚

要秘鈔七冊一聚

運御修法甲

如法尊勝法儀付如法愛染王一卷

如法尊勝抄勸修寺一卷已上二卷一包

請雨經一結五

請雨秘記一請雨經法一新雨法私記

上一請雨經法成順寺本一請雨經法差圖

愛染王一結六卷

愛染王法愛染王具書愛染王馬陰夜

道人道場觀王愛染持彼事如法愛染

如法愛染王法記一卷

染愛中御室御本交了一卷

北斗護摩口傳難賢二卷同本一聚

星供作法二卷同本一聚

六字法壇樣二卷同本一聚

五大虛空藏聚二卷同本一聚

如法愛染王一結三卷

如法愛染王香藥口傳付支度如法愛染

如法愛染王類聚抄

太元一結六卷

太元次第廣澤同次第元帥身密口

決太元蒙行實脫同雜記同雜事

藥師一結五卷

藥師御修法支度二卷請狀一卷卷數

一卷御布施送文一卷

御修法次第一結五卷但內後七日金剛界大表也外包目六二八外二愛染王雜事一卷加入之仍六卷也今內外取合五卷現在也

後七日次第胎藏界如法愛染如法尊勝

大北斗法愛染王御修法雜事

無銘一結八卷

第一如來第二佛頂第三經第四觀音

第五菩薩第六明王第九作法第十事

天等支度卷數一結十卷

北斗焰摩天天天聖天訶利帝呪賊經

童子經本命星供當年星施餓鬼

御修法條一結六

大法問條不審事一紙壇供米等一

紙調香藥口傳事一卷催下番刈限事

一紙瑟座何樣事一紙御修法表白

一卷

御修法雜一結七紙

御修法卷數右狀一伴僧交名一法花

付行實問令答之二紙北斗卷數案一愛

染王卷數案一不動御修法支度一

轉法輪法卷數一卷

御衣木加持一卷

已上二卷一聚

太元二卷一結

太元方六紙一聚

關分

尊勝一卷

運御修法乙

孔雀經一結二十五但內中宮御產結顯次第

孔雀經御修法空圖二種缺

孔雀經雜事裏書一紙。壇所圖孔一紙。

孔雀經御修法一帖。同伴僧次第一帖。

大阿闍梨用意等一帖。同護摩指圖建

久一紙。大壇圖一紙。十二天圖一紙。同

壇樣一紙。聖天壇圖一紙。孔雀經御修

法文永元二紙。孔雀文書肝心一紙。同

護摩指圖建一紙。中宮御產御祈一

紙。無名法二紙。不審一紙。御加

持發願產二紙。孔雀經御修法壇樣

一紙。孔雀經本尊眞言遍數事一紙。孔

雀經一紙。同御修法次第一帖。口驗

仁王經一結四種一紙。

仁王經御修法次第一帖。仁王經御

修法差圖二紙。同伴僧休息事建仁一

紙。成海記一紙。

佛眼一結五種。

佛眼法道場指圖建保一紙。佛眼法伴

僧一紙。佛眼御修法建保道場差圖一紙。

醍醐僧正修佛眼法事一紙。開白一帖。

八字文殊一結二紙。

八字一紙。八字文殊御修法道場差圖

承久一紙。

如法尊勝天蓋圖一結二紙。

太元一結一紙。太元大壇圖一紙。

修法護摩一結六種。

修法護摩用意一紙。護摩御修法一紙。

護摩壇作法一帖。仁王經法護摩師用

心一紙。護摩壇圖一紙。護摩壇事一紙。

不動一結五種。

記事一帖。不動御修法用意一紙。

請雨經一結四種。

請雨經道場差圖開一紙。同敷曼茶

羅一紙。雨一紙。件佛可書青色絹云一

紙。

藥師一結一紙。

藥師御修法御壇供以下支配一紙。

地鎮一壇一結六種。

地鎮差圖一紙。鎮壇瓶等圖以紫金一

紙。鎮壇記一紙。元永元年記一紙。鎮壇

瓶并輪轆圖一紙。地鎮壇樣以紫金一

紙。

延命普賢延命一結二結六種。

普賢延命御修法天蓋圖一紙。同御修

法差圖一紙。延命御修法次第一帖。普

賢延命法記長承一紙。長承二年記同

本二紙。普賢延命法雜事一紙。同御修

法次第一帖。

五壇法一結五種。

五壇法中壇次第一紙。五壇法御產一

帖。小本御修法兩供支配事一紙。五壇

事一紙。連壇輦引樣一紙。

愛染王一結五種。

愛染御修法道場指圖承久元一紙。愛

染王御修法差圖建保五年一紙。御修法

愛染一帖。如法愛染王法事珠實一紙。

祕法先例等一紙。

北斗一結七種。

北斗護摩一帖。北斗御修法道場差圖

一帖。小本北斗御修法次第一帖。小本

北斗法御修法圖一紙。

後七日一結五種。

後七日開白一帖。小本後七日次第一

帖。胎藏界後七日三日九時一帖。長者

被參加持香水次第并參御齋會間事

取也。一紙。私抄後七日一帖。

後七日一結三種。

後七日法元德一帖。上元弘一帖。伴僧

請狀一紙。

御修法雜一結九種。

御修法間事至要事一紙。伴僧請定一紙。

伴僧一紙。御修法伴僧呪一帖。十二天

口傳一紙。金剛法讀一紙。諸尊八佛頂

等事一紙。運時結願等事一紙。就御修

法事等不審一紙。

無銘一結六種。

御修法護摩供目錄一帖。御修法支度

卷數一紙。御衣勅使饗應儀一紙。加持

香水圖并日記等一紙。後質護摩息災

一紙。後七日一結一紙。

無銘一結四種。

聖教三十帖之事一册。中間初夜一

帖。小本渡進目六一紙。地鎮圖一紙。

雜一結。

能陀羅尼事一紙。無銘南無一紙。小

切三紙。神供壇圖一紙。

五帖一結。

佛眼金輪御修法一則不動。十二天壇

用意。北斗法

後七日法一帖一結

孔雀經御修法次第第一帖

地鎮次第一帖

大北斗與一帖

結願御修法一帖小本

北斗結願次第一帖小本二帖一裹

御修法神分一帖

御修法記一卷

如法愛染王御修法次第一折

同圖一帖端映二種一裹

小野廣澤醍醐專勤行御修法事類集一

紙成功借止筆

御修法半二卷一裹

如法佛眼伴僧交名一紙

諸尊支度卷數御修法十五卷一裹

藥師佛眼金輪尊勝六字聖觀音千手

等四尊准胝不空羅索延命八字文殊

愛染王不動降三世等四尊北斗

諸尊支度卷數供三卷一裹

佛眼六字愛染王

護摩支度卷數三卷一裹

光明真言阿彌陀北斗

諸尊支度卷數五卷一裹但二卷缺

佛眼御修法支度卷數一北斗法支度

卷數一支度卷數集事一

孔雀經法開白結願次第國母御一帖

書道二包

古包紙一枚

運尊法

佛部一結二結之內

藥師佛眼釋迦光明真言道場觀光明真言

同一結二結之內

佛眼藥師光明真言阿彌陀藥不祕口

竹光明真言事光明真言法仁阿彌陀

護摩神分發願等馬頭也釋迦光明仁

神分發願等

經部一結

無銘法花六字

佛頂部一結

尊勝四帖熾盛光金輪

觀音部一結

如意輪准胝不空羅索六觀音十一面

馬頭千手

菩薩部一結二結之內

延命普賢延命彌勒五字文殊八字文

殊野同澤

同一結同

慈氏普賢延命彌勒五字文殊二帖延

命法三帖無銘地藏金剛薩埵虛空藏

無銘八字

明王部一結二結之內

不動二愛染持役手同形像同雜要同

五寶相應同敬愛穢積金剛法

同一結

無銘金剛無銘不動穢積金剛二流愛

染王三帖愛染王小野無銘降三世二

天等部一結

毘沙門吉祥天真言北辰北斗野炎摩

天供次第本命星供次第

北斗一結

大北斗二一北斗同澤北斗念誦建久

大北斗法卷數同支度大北斗支度四

惡星供口御所作

作法部一結四結之內

合壇私次第無銘略作法鑽壇作法正

新佛開眼作法食加持姓者帶加持土

沙加持御加持御衣木加持

同一結同

帶加持湯加持等法花本尊加持最祕

安鎮法鑽壇表白結願作法付破壇

種護摩相應物無銘內云御親云無銘

銘云司馬事同內仰云兩界護摩大隨

求真言點大師所作文無銘星真言同

內第一同內火嘴鉢增益調伏觀御

作法部一結同

祕文祕法不足同正月一日食加持次第

食勸請金結願作法破壇作法本願御

迴向詞無銘內阿彌同印

同一結同

通用略行法別行地鎮壇樣鑽壇作法

鑽宅正鎮作法三帖晦御念誦房號祈

願禮佛八印隨求別尊事兩界合行放

生正鎮作法略御湯加持二帖隱形口

持齋通用略行法護身法神供次第童

子經供養作法十字佛頂真言別尊法

事御素木加持結願作法無銘神供同

破壇略同熊野道同聖宮同作法

祕作法部一結二結之內

無銘結緣鑽壇左繞行道付無言十八日

觀音供晦御念誦

祕作法部一結同

高座加持受者加持無言行道小灌頂

事小供養法

灌頂一結二結ノ内

灌頂印明灌頂加行所作

同一結同

灌頂無名抄内二帖行口小供養法灌頂
無銘仁海僧正同端云灌頂水月北院御醍醐
三寶院灌頂次五瓶圖無銘心地觀御得
佛等記不足

雜一結二結之内

高野奥院所作息災滅罪要尊護摩投
段々大師御影開眼蒙散隨求陀
羅尼書寫圖供花事十二所種子六字
壇樣野佛寸法事法花護摩無銘御伏
同無常表同爐中心同光言事同結殿
同佛眼一百同愛樂同大師室同
義淨六字法不審馬太都泥塔支度寶
卷數請雨經法印明卷數護種子檀樣
眞言等迎請結界神抄御影堂三月御
影供不動護摩異尊傳受目錄無銘子
等可給預之同石北斗同眞言等
已上四十帖内無銘十三帖

雜一結二結之内

六觀音青黑像圖其四種護摩
護摩大威德四種事尊法金剛界一印
會奧次第祈願詞條々不審迎請印明
帶加持授三衣等作法兩界護摩傳受
事尊法略抄可書加印明眞言集護持
僧八種菓子居樣無銘招請同置位次
同法花經同不動同根本印同灌頂同
大威德同自觀同護摩同散念誦
已上一結二十八内無銘十帖
尊法卷物一結

藥師同映寶珠法作法南向作法映
獸都葉衣法佛眼御修法支度映地鎮

映孔雀經映阿利帝金輪映佛眼映
竹法今則定院草々念誦作法無言行道
尊法七切一切大勢至一枚一結

諸尊次第第中御室等

尊勝法略次第觀世音法馬頭葉衣法
私記延命菩薩行法次第軍荼利次第
大威德次第金剛童子次第二本毘沙
門私記地天供作法寶利底次第求聞
持次第

諸尊次第第押紙十四帖一裹

佛眼如意輪虛空藏不動立印次第降
三世金剛夜叉帝釋天大自在天歡喜
天水歡喜天准提次第不動七支次第
都拔王三二字眞言

泥表紙金四帖等一帖感一帖一裹
愛染王念誦次第第一帖

大聖不動明王念誦私次第第一帖
已上二帖一裹

孔雀經次第無野傳云一帖
求聞持法一帖

十四帖一裹

阿彌陀次第密要私記法花次第同
略次第仁王經次第法三寶葉衣法私
記羅誡法二帖等三十七尊愛染
王念誦法不動次第同法太元次第童
子經供養作法神供法諸尊通用行法
次第

四卷一裹

寶生尊一卷佛眼護摩次第一卷法花
一卷白衣觀音一卷

半切小卷
尊勝法一五大虛空藏一轉法輪一同
足物也諸尊別行願次第一無銘一黃
紙不足三一卷
已上六卷一裹外一紙

求聞持次第一卷

諸神佛曼荼羅一帖
神祇灌頂門前教授作法一帖不足本
御幣類神祇奉幣作法一紙一裹
遷宮次第一帖後金剛定院御筆
同用意一帖已上二帖一裹

申首之深儀

麗氣本尊一紙日本紀本尊實創一紙
日本紀本尊神重一紙無銘御造作之一
紙

遷宮次第一卷

同表白後金剛定院御筆一紙

日本紀灌頂圖一紙

神道加行作法略一帖

神道加行之日記一帖

三種神器授作法一帖

遷宮作法一帖紛失

同次第一帖

麗氣灌頂授次第一紙
麗氣灌頂一結
麗氣記六卷一裹第一第五第六第八第九無
二卷
三輪流神道十三結一裹

初重十通 第二重十通 第三重十通 第四重十通 第五重十通 第六重十通 第七重十通 第八重十通 第九重十通 第十重十通 第十一重十通 第十二重十通 第十三重十通 第十四重十通 第十五重十通 第十六重十通 第十七重十通 第十八重十通 第十九重十通 第二十重十通

勸劣向勝不退門短冊一册
同廣一册
心要雜和集一册
無明起一册
報身報土義并總別二願趣一册
顯得抄開書一册
即身義私開書一册
已上一卷
三千佛名作法一册
無銘端云生靈一卷
已上二種一奏
相承次第北御一紙
十八道初行中行法之間事一紙
山門衆徒申兩條
已上三紙一奏

雜、三卷一奏
紫鈍色之事內藏政道香公狀二通故御一奏
雜、餘外一結
坊官系圖等一結

蓮之部聖教虫拂寬政元始自後六朔至十八日終功弟子法眼榮遍大法師秀順、逸阿等爲補助矣
一品親王花三十一歲
佛之部數合虫拂與三弟子共終功寬政三年六月二十三日於今日四箇度
蓮之部數合與諸弟子共遂曝涼同七乙卯季夏

諸社禮頂 第二初 御神樂大事 第三初 御戶排印信幣呪切紙幣大事 天子御相承大神宮祕所事三種神器口決大事香取付大事神祇與旨灌頂諸社口決大事兩宮蛇形大事神祇灌頂諸社大事御即位 已上一結
雜、一結

御日次切一編十二月一編二三月一編三四月一編五六月一編七七月一編八八月一編九九月一編十月一編十一月一編十二月一編
極位一階當門跡外不可單御沙汰事一册
目六一結
澤方等聖教二十三種一結
當門御一座之記三紙一奏
雜、二結
吟味物一結
一紙物雜、七枚一結
令旨一册
御室御所御由緒一册
總在廳方一結
藥性論一卷半切
世務方一結
星尾寺一卷
定置條、一卷

卷物大事一卷九字之大事一紙日取之大事一帖日本紀灌頂略記不足一折
行慶付法狀一通
萬鐘記十五通一結
運雜、物宜改於古文書之號寬政五冬予館之號
大師號表一通
大曼荼羅供卷數案一紙
無銘故高野山、一書、一奏
發心即到一册

仁和寺御藏聖教目錄丙

金諸次第 別行次第 四度次第
新寫 表白 祭文 法則
聲明 講式 緣起
行狀 圖像 小造紙
記錄 灌頂 同 真佛 同 同法
同 天野 記錄本要 東長
記錄 舊 目錄 密經
顯經 同 法花 同 寶網
釋諸 偽書 諸道具圖

金諸次第 以下第三編自北第一

如意輪念誦次第 鹿淵流 一帖

金剛界念誦次第 第一帖

胎藏界念誦次第 第一帖

不動護摩私記 一帖

已上四帖一裹

Q S Q S 類次第

胎藏略次第 金剛定院 御室御筆

護摩略次第

已上三帖一裹

息災護摩次第 複結顯破極 紫金臺寺御室御作 一帖

金剛界念誦私記 延命院作云 上下二帖

不動護摩私記 成賢僧正作云 一帖

已上三帖一裹

金胎 紫金臺寺御室御作之抄也 二帖一裹

金胎 顯通本 二帖一裹

金剛界念誦次第 第一帖

護摩次第 第一帖

已上二帖一裹

護摩略次第 北御 作一帖

胎藏界念誦私記 上下二帖

胎藏界念誦私記 慈覺院 紫海本 上下二帖

四帖一裹

息災護摩法次第私記 二本一裹

護摩私抄 一帖

胎藏界念誦次第 延命院 一帖

胎藏界略次第 菩提院方 一帖

胎藏大次第 小野監殿寺圓行 上中下三帖

一裹

金剛界略次第 第一帖

胎藏界次第 第一帖

三帖一裹

胎藏略次第 第一帖

Q S Q S 類 恩融與書本 上下二帖一裹

金剛界念誦次第 第一帖

同略次第 上復下一帖

金剛界念誦次第 卷下 奧不足 一帖

金剛界與次第 第一帖

金剛界念誦次第 延命院僧正 本上下二帖

息災護摩次第 御流 一帖

息災護摩次第 御流 二帖一裹

護摩次第 第一帖

護摩次第 第一册

聖如意輪觀自在菩薩念誦次第 第三帖一裹

十八道念誦次第 聖助 一帖

十八道念誦次第 一番坊筆 一帖

十八道一帖

金剛界二帖

胎藏界一帖 明通寺

四帖一裹

不動護摩次第 第一帖

兩部合行次第 第一帖

大辨財功德天次第 第一帖

五字文殊

大黑天神法

二帖一裹

十八道次第 第一帖

Q S Q S 類 二帖

三帖一裹 其終錄

雜 一結

宿曜供略次第 第一帖

不動一紙

不動法 十八道一紙

二紙一結

御加行作法等 二結 內一結十一種 一結

十八道加行所作 二加行者用心 一十

八道表白 三神分 後光嚴院御室御筆 金剛

界加行次第 第二胎藏界散念誦 一結

三時次第 北御 金剛界加行作法 同

次第 宣陽門院御加行御所作 金剛大

日所作 護摩加行次第 十八道加行次第

第御灌頂御表白 十八道加行所作 次

第同次第 同所作 次第 同加行次第 十

八道神分 所作 次第 同加行次第 十

藏加行次第 灌頂加行 表白 金剛界加

行次第

金別行次第

諸尊別行次第後醍醐院御第一帖

諸尊別行次第後醍醐院御自行本一帖

同次第孝源第一帖

諸尊別行次第印明等除十八道所載一帖

同次第輪寶表紙一帖常行用

金剛界略次第一帖

已上二帖一裹

當年星供次第第二帖一裹內一帖

眞祕要尊次第第二帖一裹

曼荼羅供次第第一帖

聖天口傳抄上中下三册

諸尊本誓篇目一册

已上五册一裹

開眼供養次第第一帖

同作法一帖

荒神供次第第一帖

阿彌陀常行用一帖

出家次第第一帖

溫病加持作法一帖

佛名一帖

御加持次第第一帖

無子女人得子行法次第第一帖

以上九帖一裹

關分

諸尊通用略次第第一帖

普賢御修法次第第一帖

金四度次第御行用

金剛界小僧御作北院御室傳受本一卷一帙

同次第後高野御作北院御室傳受本二卷一帙

同次第後高野御作北院御室傳受本二卷一帙

同次第黑香表紙二卷一帙

同次第白香表紙上下二卷一裹

法皇二卷金界絹表紙一卷末缺

十八道次第始御書云建仁元無邊已下八二五

同次第始御書云建仁元無邊已下八二五

十八道始御書云建仁元無邊已下八二五

同念誦次第始御書云建仁元無邊已下八二五

同初行表白二卷一裹

息災古摩法次第私記一卷

無名端書云假名書次第一卷

護摩壇作法半切一卷

打香白表紙一卷

同黃紙絹表紙一卷

同白表絹表紙一卷

同先作絹表紙一卷

同有朱點絹表紙一卷

胎藏次第私內題云胎藏一卷

處字次第一卷

金剛界頸次第高野御室一册

兩界次第目錄一卷

雜四紙一卷

十八道念誦次第付紙云行用一卷

入句二裹

外題五紙一卷

胎藏界次第細表莊一卷

金剛界次第細表莊一卷

十八道念誦次第光臺院御室一卷

關分

胎藏界次第一卷

入句一裹

金新寫

金剛界八卷次第圓城寺全部缺入

胎藏界四卷次第圓城寺全部一裹

胎藏諸說不同記十卷全部缺入

金表白祭文

傳法灌頂表白大阿一結十四種內

傳法灌頂誦經導師作法二帖天文十

年四月十一日予入壇之時表白在助

一紙安樂光院願照入壇初夜表白一

紙灌頂初夜表白一紙宏俊法眼入壇

初夜表白一紙信嚴灌頂誦經導師表

白一帖大阿闍梨表白金一紙半切信

增入壇誦經表白一帖顯譽僧正自筆

表白一帖灌頂表白三紙共初夜表白

御修法表白一結十六種內

孔雀經御修法表白一帖建久三

後七日表白金一帖一字金輪一帖北

斗表白短草一紙愛染御修法表白一

帖終缺北斗法公家天變一帖終缺佛眼

一帖又一帖圓母御所大威德御修法表

白一帖甘露明王表白一紙愛染王一

紙啓白轉法輪一帖普賢延命一帖同

表白一紙

諸尊表白一結九種

虛空藏一帖

愛染護摩一紙

愛染一紙

護摩表白一紙

歡喜天一紙

不動一紙

虛空藏一紙

大威德略次一帖

不動一帖

阿彌陀三昧表白一帖 五種

上阿 一帖 國師僧正第一紙於石山寺倉坊

一帖 亮得僧正第一紙 阿彌陀三昧一帖 同

阿彌陀表白一帖 三種

阿彌陀供養表白 隆密鳴瀧 一帖 同供養

造像新願一帖 御衣木加持表白一帖

理趣三昧表白一帖 六種

理趣三昧次第一帖 普提院僧正第三同 同

次第一帖 德治二十九十四 字智理趣結座一

帖 經二品 第三一帖 故御室七回御佛

事表白一帖 上理一帖

曼陀羅供表白一帖 七種

曼茶羅供次第一帖 建禮門院 同次

第一帖 照慶門院 同次 第一帖 平座為式

同次第一帖 普提院 大僧正常樂七回 同次

第一帖 佛母心院 同表白一紙 同表白一

卷

御忌日表白一結 五種

大當密九月一帖 成就院御忌日當日

一帖 惠果和尚一紙 表白弘法一帖 缺終

觀賢一卷 始錄

追善表白一結 四帖

理趣三昧表白一帖 上 九月二十七日一

帖 端缺二帖 御佛事

出家表白一結 三種

仙院御出家表白一帖 出家表白一帖

同一紙

仁王講表白一結 三紙內

經供養表白一結 三種

上佛經一帖 佛經供養作法一紙 阿彌

陀表白一帖

諸表白等一結 十八種 但

藥師表白 普賢延命御修法表白 法花

八講表白 初曉 法花八講草 第二同草

第三同草 結願 修正會表白 文殊五

十萬反表白 虚空藏表白 羅漢表白 星

宿表白 天神開眼表白 十八道表白 紙三

胎藏表白 灌頂表白 阿彌陀三昧略次

第一紅願梨色阿彌陀表白 曼供表白 紙一

普賢延命表白一卷 半切

不動明王表白一紙 寬政元冬

聖天表白一帖 炎失了

已上三種一結

傳法灌頂表白 補大阿

傳法灌頂表白 初夜一卷 半切本

宮御灌頂誦經導師表白一卷

已上二卷一結

尊勝陀羅尼供

尊勝表白

五大尊表白

北御、啓白裏書

已上四卷一裹

表白集 依時、所

表白集 用出置之 八帖

同 實表紙 一册

秘鈔表白集一册

表白抄一册

御影供導師表白 四首 一卷

神護寺結緣灌頂表白一紙

無銘表白二卷一裹

傳法灌頂部類記 第八一卷

四十九燈表白一帖 小本

御修法結願一帖

十二日說草

朔日說草

問答講表白

三帖一裹

元祿御灌頂誦經草一册

享保誦經草一册

神分十紙一裹

表白鑑意鈔一册

表白等切一裹

八大師祭文一卷

八祖目錄一紙

御影供祭文 金剛定院御室御筆 一卷

觀音院御影供祭文一卷

同院祭文 金剛雲先師法印仲盛書之一卷

北斗 祭文一卷 金剛定院御筆 一裹

本寺御影堂祭文

三所祭文

祭文御草追善

三卷一裹

北斗初中後祭文 三紙 一裹

本寺修正元日表白 付結願表白 一帖

嘆德一卷

誦願文 口天門院 一卷

願文一紙

誦誦一紙

願文 青雲院三十三 一卷

已上四部一裹

傳法灌頂表白一册

關分

東草集一帖

表白集小本一帖

結願山小卷一卷

大阿闍梨表白台一卷

金法則

法則集上中下三冊一裹

法則集下親王御筆一冊一裹

法則集五帖

裏書一帖供養法一帖讀一帖法用一帖三十二相始中缺一帖

三卷法則上中三卷一裹

法則集明散花三卷一卷金剛九本

法則三卷手切

法則集私記一卷

法則一卷始云或教白！

法則一卷始云一切教了

已上三卷一裹

法則半切口決但始中一卷

法則集金剛界供養法等一卷

四箇法要一卷

法則集一卷端云三十二相

阿彌陀三昧一卷小半切

三十二相一卷

已上四卷一裹

法則集端云機邊ニ

法則集進退下一帖

已上二帖一裹

法則集端云紙金入一帖

法則集常樂會一帖

阿闍梨聲明法則集一卷

結緣大阿闍梨表白一卷

院尊勝陀羅尼供養導師次第一卷

已上三卷一裹

觀音院御影供次第一帖

供養法法則一帖

已上二帖一裹

誦經導師作法一卷

同澤竹一卷

已上二卷一裹

受茶羅供作法記國師僧正口說一卷

出家式一卷

小折本四帖

法則集禪守僧正第一帖

東寺御影供長者參儀一帖

仁王會作法一帖

孟蘭盆禮文一帖

已上四帖一結

祖師御忌日次第一卷

本寺金堂修正會次第一帖

授八齋戒作法一帖

菩薩戒受者作法一帖

古表紙類三枚一結

一紙雜

四智讀事一紙佛經供養事一紙慈恩

故等云一紙夫阿闍梨云一紙後

禪河院御室御筆一紙

已上五紙一結

法則半切

阿彌陀三昧次第等一卷嘆德作法一

卷同博士一卷無銘端云次第散一卷

無銘端云曼荼羅供等

無銘端云法華經正進賢本云一帖

半切卷物不足物三卷一裹

雜十二卷一裹

雜五卷一裹

修正會次第第二帖

散花對揚蓮花形一

出家略作法二冊

本寺修正會次第第一冊

東寺御影供次第第二帖

無銘端云金剛薩埵一紙

金聲明

乞戒十卷現在九卷

御流乞戒端云一卷御流乞戒貞治三

一卷御流乞戒康平二一卷乞戒端云諸

丁開田一卷乞戒開田御室此本一卷乞戒

佛雲一卷乞戒表紙一卷乞戒表紙院流

一卷乞戒導師一卷小半切御流乞戒

古表紙一紙

已上九卷一紙一裹

乞戒五帖現在四帖一紙

乞戒聲明口傳一帖同表白一紙結緣

灌頂乞戒一帖乞戒端云一帖乞戒一帖

已上四帖一紙一裹

諸讀

心略讀一卷文殊讀一卷文殊讀一卷

半切吉祥天讀一卷

已上四卷一裹

十六大菩薩梵漢讀不足本一帖

灌頂對揚灌頂對揚之時對揚句傳法三紙一裹

灌頂對揚句等

法用 孔雀經對揚

教化

讚出家明

秘讚相承血脈

勸請句

開眼詞 彌陀

少納言 對揚

已上七種一結

御修法聲明等

修法聲明

孔雀經法禮佛

御修法聲明

諸尊勸請

已上四種一結

讀經博士一帖

御影供導師次第一帖

聲明抄 不足一卷

孔雀經啓請 二本一裹

大阿聲明一帖

佛說阿彌陀經 半切本 一卷

阿彌陀讚并五大願 金剛九本 一卷

如意輪讚并十種供養伽陀一卷

已上三卷一裹

諸天讚一卷

訓迦向一卷

三十二相一卷

聲明聞書私記一卷

理趣經勸請一卷

往生講頌一卷

博士本 編錄一卷

茶那羅天讚一帖

妙香天讚一帖

北斗發願一帖

已上三帖一結

聲明系圖一紙

經供養 編錄一卷

諸讚

毘沙門讚二紙 北天讚 孔雀經讚 理趣

經讚 祕曲事 阿彌陀普賢延命 四智讚

口傳 如意輪 四智讚 心略等 茶那羅讚

乙讚 同 毘沙門 讚 一傳讚

已上總數十六種一結 內半切本一卷

結緣灌頂聲明一卷 內半切本一卷

同 兩界 河院 御證書 一紙一卷

諸尊大呪

彌陀大呪 三紙 藥師大呪 藥師軍

茶利 轉法輪 不動

已上總數九一結

作法問答 問 兼 什法 印 答 一卷

九方便 二卷

無名 二卷 第二律 一册

亂雜物二帖一裹

角 打 翻 表 紙 之一 紙

維 一 結

理趣經 博士 三卷

理趣三昧調聲之事 半切本 一卷

闕分

乞戒七帖

同一卷

音律條々 現在 一裹

金講式 四座講式 以機如來道牌 四卷 篇入

四座講式 古本 四卷一裹

同式 板本 四卷一結

愛染王講式

往生講式

多聞天講式

天神講式 二本

已上五卷一裹

追善講式一卷

舍利講 伽陀二紙一裹

聖天講式一帖

辯才天一帖

學文式一卷

羅漢供一册

當箱所納目錄一紙 新寫 四座講式 新寫 四卷一裹

同 新寫 僧正 四卷一裹

法皇分身歌都講式一卷

金緣起

肥前國自性山緣起一册

都賀尾緣起一册

金剛峯寺建立緣起一册

石山之書 無名 一册

高雄書 無名 一册

妙智山緣起二册

無畏三藏碑文一册

金剛三藏行狀一册

來月皇子文殘篇一册

八幡恩意記四册

大和國當麻寺緣起一册

覺算勸進帳一冊

明通寺緣起一帖

同寺勸進帳一帖

勸進沙門覺算一卷

新熊野勸進帳一卷

三寶院勸進帳一卷

印寫法花經一萬部化緣疏一卷

已上二卷一裝

雜々一裹

室生山祕口決一帖

勸進帳道通院一卷

金行狀

大師行狀嚴嶋御室一冊

同行狀內第九十卷一裝

同行狀十卷

無銘受成事一卷

同六通一結

金圖像

古金界敷曼荼羅一枚

東寺寫八祖影八枚元弘合十枚

十弟子影十枚

三國祖師影一卷

北院僧正影一枚

無銘二卷

不動一枚

仁和寺傳法灌頂差圖一枚

高祖八百年忌堂莊嚴圖一枚

觀音院傳法灌頂差圖一卷

十卷沙等圖一裝

仁王經大壇圖等三紙一裝

護摩壇圖孝源筆一紙

佛眼曼荼羅一紙

土州拍尾山圖一枚

三摩耶心院御室御影寫一枚納於一袋中

同一袋

金剛心院御室御影寫一枚

同一袋

當寺御影堂十弟子影寫十枚

大御室御影一枚

覺延本一紙

鎮物圖一枚款

紺表紙小造子目錄

本寺總禮導師次第

本寺總禮次第略本

本寺仁王會次第

以上四帖一結

仁和寺別當法務御前行列一帖一結

仁和寺舍利會次第

舍利會次第

同無舞樂儀

同

以上四帖一結

觀音院灌頂初夜次第金剛界女院御幸儀

同胎藏界

同胎藏界

觀音院灌頂次第

同恒例儀

同嚴密門院御幸儀

同大阿闍梨初年有御幸儀

同大阿闍梨初年無御幸儀

同大阿闍梨初年後朝

同三昧耶戒初夜後夜

同大阿闍梨初年後夜

同三昧耶戒初年後夜

同三昧耶戒初年後夜

以上十三帖一結

觀音院灌頂乞戒導師次第

同誦經導師次第各別本

同大阿闍梨初年有御幸儀

同御幸儀

同略次第

同三昧耶戒次第大阿闍梨初年

同略次第

同小阿闍梨作法

同用意金界

同大阿闍梨嘆德次第

同嘆德次第大阿闍梨初年

同小阿闍梨

同堂達次第

同十弟子用意初夜後朝

同各別役

同上堂列乃至撤布施設

同綱所用意

同卷數役次第

同散花次第

同雨儀

同寺家定次第

同後朝供養法次第金剛界

同略次第金剛界

同略次第

同御影供次第二本各別

以上二十七帖一結

宮御灌頂次第 元祿元年十一月五日

同次第 有御幸儀

同略本

同次第 無御幸儀

同略次第 當日後朝

同定次第 雅和卿作

同定次第 堀川大納言作

同堂莊嚴儀 有御幸儀

同無御幸儀

同御用意

同威儀御用意 付十弟子後朝用意

今宮御灌頂次第 建久四年十一月四日

同略次第 三味耶威後朝

以上十三帖一結

若宮御出家

同次第 文治四年八月二十七日

二帖一結

宮御受戒次第

同次第 治承三年十月十日

二帖一結

今宮高野御參詣次第 建久四年八月十日

宮高野御參詣次第 永二年 不用此次第

同次第 三所御參儀 二本

以上四帖一結

金堂差圖 建久四年八月十三日

御社差圖 建久四年八月十三日

御影堂差圖 建久四年八月十三日

御影供差圖 三所御參儀 永三年

以上四帖一結

南御室御三昧次第

同初日儀第二日儀第三日儀 四本

同佛名次第

同初夜導師次第

同半夜

同後夜

同後朝供養法次第 今年 胎藏界

同略次第 今年 胎藏界

以上十一帖一結

法金剛院一切經會次第

同理趣三昧結願導師次第 二本

以上三帖一結

北院本願大僧正御忌日次第

同次第 六月十一日

同密導師次第 六月十一日

同講師次第 六月十一日

同後朝導師次第 六月十二日

以上五帖一結

大御室御忌日次第

同 九月二十七日

同密導師次第

同略次第

同講師次第

同諸師略次第

同後朝導師次第

同次第 九月二十八日

同略次第

以上九帖一結

中御室御忌日次第

同次第 十一月十八日

同密導師次第 十一月十八日

同講師次第 十一月十八日

同後朝導師次第 十一月十九日

以上五帖一結

成就院大僧正御忌日密導師次第 正月十五日

同講師次第 正月十五日

同後朝導師次第 正月十六日

三帖一結

傳法灌頂堂莊嚴儀 觀音院 凡人

傳法灌頂次第 觀音院儀

同次第 觀音院儀 略本

同受者用意 觀音院

同略次第 同當日後朝

同後朝饗次第 觀音院儀 二本

小灌頂阿闍梨作法 觀音院

以上八帖一結

傳法灌頂堂莊嚴儀 北院

傳法灌頂次第 同院儀 二本 各別

同次第 略儀

同誦經導師次第 二本 各別

同略次第

同嘆德次第

同定次第

同定用意問答

以上十帖一結

小灌頂阿闍梨受請次第 第一帖一結

東寺灌頂次第

同次第 大阿闍梨初年儀

同三昧耶戒次第

同當日饗次第

同後朝饗次第

同後朝次第

小灌頂阿闍梨作法 東寺

東寺禮頂長者作法 二別本

以上九帖一結

長者東寺拜堂次第 二本

東寺吉書事

同三綱初參

同食堂 五間四面

東寺御影供長者作法

以上六帖一結

曼荼羅供次第 院御堂供養儀

同次第 有舞樂儀

同大阿闍梨次第 有舞樂儀

同次第

同次第 蓮花心院供養儀

天台曼荼羅供次第

以上六帖一結

院御願寺供養次第

院御逆修曼荼羅供次第

院御逆修初日次第

同中間次第

院孔雀經御讀經次第 略儀

院尊勝陀羅尼供養導師次第 凡人儀

同次第

同略次第

以上八帖一結 但內院御讀經次第一帖缺

長者參御齋會儀 中間一二本

同竟日二本

御齋會初日講師次第

同竟日講師次第

同略次第 中間

高倉院御齋會講師次第

以上八帖一結

季御讀經開白導師次第 結願夕座

四帖一結

公家御佛名初夜導師次第

同半夜

同後夜

三帖一結

鳥羽院御月忌次第

同略次第

二帖一結

神泉御讀經次第

同長者作法

同關白二本

同中間二本

同結願二本

以上八帖一結

最勝光院理趣三昧開白導師次第

同結願

同御八講初日講師次第

同中間

同結願

同御佛開眼次第 第二本

同修二月次第

以上八帖一結

美福門院御月忌次第

同略次第

已上二帖一結

皇后宮一品經供養 文治二年六月十六日

同次第

同供養御裝束

以上三帖一結

法勝寺修正導師次第

同金堂修正次第

同修正竟日略次第

同長吏作法

同長吏用意

同千僧講師次第

以上六帖一結

蓮花心院理趣三昧開白導師次第 二本

二帖一結

殷富門院御出家次第

同次第略

同御佛供養次第

同御堂供養次第 第四本

同略次第

以上八帖一結

成俊唐本一切經供養略次第 崇和二年四月二日

同花供次第 元曆二年三月十九日

同僧名并舞等 元曆二年三月十九日

同十種供養次第 壽永二年四月十七日

以上五帖一結

十種供養次第 大聖院佛淨菩提院四本四帖一結

大聖院鎮守十種供養次第 第二本

同略本

同遷宮次第

同遷宮略次第

以上五帖一結

公家一日孔雀經御讀經導師次第

公家孔雀經同次第 一日儀

同略次第 一日儀

同開白導師次第 數日儀

同次第 不斷儀

同略次第 <small>開白中問</small>	灌佛導師次第一帖一結	同次第二帖一結
同中間導師次第 <small>數日儀</small> 二本	無常導師次第二本各別二帖一結	三力祈願一帖一結
同結願導師次第 <small>數日儀</small> 二本	堂供養誦經導師次第一帖一結	開眼詞一帖一結
同次第 <small>不斷儀</small>	中山入道內大臣周關法事導師次第一帖一結	覺演入壇後朝次 <small>文治元年十一月七日</small> 一帖一結
院孔雀經御讀經次第 <small>略儀</small>	帖一結	乞戒導師次第一帖一結
以上十三帖一結	禮懺次第第二帖一結	十弟子用意 <small>各別投</small> 一帖一結
五部大乘經供養次第	光明心院供養誦經導師次第一帖一結	堂達次第 <small>付書投</small> 一帖一結
同次第 <small>略本</small>	散花次第第一帖一結	讀頭次第第一帖一結
同次第 <small>有御幸儀略本</small>	不斷念佛	雨儀 <small>結緣頂法</small> 一帖一結
同堂莊嚴 <small>有御幸儀</small>	同開白導師次第 <small>院中儀</small>	三禮如來唄六種迴向一帖一結
同儀	同結願導師次第 <small>院中儀</small> 三帖一結	諸尊功能
御室五部大乘經供養次第 <small>養和二年二月二十九日</small>	理趣三昧導師次第	同具
同小次第	同調聲次第第二帖一結	同名號功德 <small>付大師</small> 三帖一結
同略次第	花供次第第一帖一結	勸發禮集一帖一結
以上八帖一結	御影供導師次第 <small>每月儀</small>	授戒作法一帖一結
最勝講和日講師次第 <small>中間精進三帖一結</small>	同略次第第二帖一結	觀一帖一結
東大寺供養次第	儀法結願次第	奉幣賀茂次第第一帖
同證誠儀二帖一結	同導師次第二帖一結	祖師等銘文 <small>證誠</small>
高野灌頂次第	率都婆供養次第 <small>複大師御影一帖供養次第第一帖</small>	同寬信 <small>法務</small> 二帖一結
同花供次第	讀願書次第第一帖一結	右都合參百拾四帖一帖闕
同舍利會次第	供養法式講兼行次第第一帖一結	小雙紙重本
同御影供次第 <small>三月二十一日臨時</small>	諸寺朝拜次第第一帖一結	公家孔雀經御讀經導師一日儀
同臨時御影供次第 <small>壽永三年</small>	奉幣北野次第	同御讀經次第 <small>數日一日不斷</small>
以上六帖一結	同八幡次第	同開白
唐本一切經供養次第	住吉御奉幣次第	同中間
同堂莊嚴儀二帖一結	御社御奉幣次第 <small>三所御參儀壽永三年</small>	同結願
佛經供養次第	奉幣御社次第 <small>同儀</small>	院孔雀經御讀經次第 <small>略儀</small>
顯佛經供養次第 <small>追善息災</small>	以上五帖一結	神泉御讀經導師次第 <small>開白</small>
以上三帖一結	一身阿闍梨宣下次第一帖一結	同中間
御明導師次第一帖一結	法親王供奉御賀儀 <small>安元二年</small> 一帖一結	同結願
心經會導師次第一帖一結	分經事	觀音院灌頂次第 <small>三昧耶戒有證誠儀</small>

傳法灌頂次第 北院儀

同定次第

讀願書次第

不斷念佛開白導師次第 院中儀

同結願

御影堂差圖 三所御參儀
壽永三年

奧院差圖 同儀

御社差圖 同儀

南御室佛名後朝供養法次第

大御室御忌日密導師次第 九月二
十七日

同講師次第九月二十七日

鳥羽院御月忌次第

美福門院御月忌次第

以上二十三帖一裹

金記六灌頂

傳法灌頂部類記 甲乙五册

御室御灌頂記 明曆一册

御受者御用意一帖

五宮御灌頂日記一卷

第五親王御灌頂記一卷

仁和寺五宮御灌頂日記一卷

已上三卷一裹

眞光院國師僧正附法灌頂記類聚二卷

內一卷端缺
福守僧正筆一裹

傳法灌頂師資相承部類 端三卷內一卷別
本外二紙

可助一裹

當宮御灌頂 顯經表白廣德色兼交名一卷
明曆三年

後朝鑒事一帖

灌頂送文二通

灌頂誦文一通

已上三通一裹

傳法灌頂誦經導師布施取事一紙

法勝寺一帖

結緣灌頂記 端缺一卷

御灌頂御鑒祈一紙

寬喜二年灌頂記一紙

御灌頂御祈念一紙

以上三紙一裹

放解文案 永享十一文安
元秀意應安 以上四通一裹

灌頂記不足本二卷一裹

灌頂交名

慶長十五年一紙寬永十九仙洞結緣

灌頂色衆交名一紙明曆御灌頂色衆

交名一紙

已上三紙一裹

灌頂記不足物二卷小切一裹

供養法進退事一卷

無名前大僧正筆云一裹

已上二卷一裹兩卷共不足

嘆德御返答等三紙一裹

灌頂記不足物四卷二結之內一結

灌頂記不足物二卷二結之內一結

古表紙等一裹

傳法灌頂部類記第八一卷 表白之宮仁有
之今度治入之

勅納之此函了天保
二年卯八月十一日

關分

灌頂記小切一卷

同交名一紙

灌頂書一册

金記錄 眞佛

本寺堂院略記一卷

御日次記一卷

弘仁記錄并法皇御記一卷

山門大講堂衆會議一卷

仁和寺御道具目錄一卷

天龍寺御幸寺家記一卷

大神宮御參詣一卷

御即位以前被仰護侍僧列一卷

交名一結二卷三紙

一卷 端云二卷二紙端云
仁植僧正

一紙 端云一紙端云
仁植僧正

醍醐寺一結四紙

官府一醍醐山大衆法師一謹檢幸內一

僧綱一

鈔上 開田進后御入幸事一册

無銘 御前板一册

御八講二種交名等也一結

關東上使一册

上人讓與文一册

奧院興廢起 尙祿記一册
高野山勸發信心集金剛峯寺
巡禮次第高野山之記

成就院略行抄并十卷尊像抄等竝立一

卷

定置條一通

仁和寺御傳付一紙一卷 半切

東寺曼供交名一卷

地鎮支度等三通內一通缺一裹

造寺法一卷

牛車宣旨案二紙一紙不足

無銘 端云金堂云一卷

牛車宣旨御年例一紙

已上二卷三紙一裹

僧綱牒印寫一紙

古文 五紙 一冊

雜、一結六紙二裹
北院御室御筆二紙 可勘物也

威儀僧等勘例一卷
曼供次第 半切 一卷

北院御室御日記 端云八日 一策
丁亥云 一策

關分

下文一冊

天王寺別當職事一卷

張文一紙

延曆寺中堂供養記一帖

北院御室御筆二紙

金記錄 興法

後常瑜伽院御室御日次記 上二冊
御下文留一冊

法琳寺別當次第一冊

皇子御出家雜事一冊

御傳記等一冊

御傳記上下二冊

釋家官班記一冊

文覺四十五箇條之寫一冊

相國寺塔供養記一冊

東寺定額一冊

令旨引付二冊

奏狀并宣旨一冊

後南御室御傳一冊

後青龍院宮御行狀記等一冊

法用衆交名一冊

諸記一冊

仁和寺內諸堂等一冊

石山檢校職事一冊

大要抄一冊

永正十三年八月日次記二冊

後常瑜伽院御室御記一冊

東寺曼荼羅供次第第一冊

應永二十六一年一冊

龜山殿御談義雜記一冊

孔雀經法 治承二年一冊
北院御室一冊

應永三十年一冊

正嘉元年御出家記一冊

僧正轉任不超任日次第事一冊

光臺院御室御灌頂記一冊

傳法會衆御補任案一冊

大覺寺殿御灌頂之記

東寺塔供養記 一冊

神泉苑供養之記

禪河院御室御置文一冊

日記表端云建仁三年云、一卷

禪信僧正度、御修法勤修年月日等一
卷 端缺

院家記二冊

關分

注進公家御佛事例一冊

金記錄 天野

天野山金剛寺文書十一冊
上中下 三卷

金剛寺文書 上中下 三卷

又一卷

仁和寺御室御令旨一卷

比丘尼覺阿三箇條申狀一卷

已上六卷一裹

河內國觀心寺方八通一裹

天野山金剛寺式一卷

天王寺別當職事一卷

久米寺下文一卷

已上三卷一裹

天野山一結 十七枚

觀心寺衆指上一裹

金記錄本要

本要記一卷

仁和寺御傳一卷

諸院家記一卷

本寺堂院記 同略記 二卷

當竹不共記二卷

仁和寺年中行事記一卷

御代、略記一卷

開田准后被遣賴助僧正狀一卷

寬永年中御再興新調佛像等目錄

後南御室御傳 未清書 一卷

仁和寺御傳書カケ一卷

本要記寫カケ一卷

金東長

東寺灌頂次第一帖

東寺三綱初參次第一帖

東寺長者出仕儀一帖

新任法務覽吉書次第一帖

法務覽次第一帖

長者受御齋會請次第一帖

已上六帖一裹

東寺長者補任 上下二冊

宣守記 半切 一冊

東寶記八冊

宣守記 釋表紙 一冊

關分

僧綱補任勘例一卷

院家記二卷

金記錄

年中行事二冊

善隣國一冊

任大臣裝束一冊

類聚一冊

御議位次第一冊

年號勘文一冊

公事根源一冊

禁中御八講記一冊

禁中并公家中諸法度一冊

聚樂亭行幸記一冊

弘安格式一冊

御八講次第一冊

名目鈔一冊

禁中名目抄一冊

東照宮三十三回御忌記第一一冊

行幸記一冊

白馬節會記一冊

百官一冊

禁中方諸法度一卷

叙位次第一冊

皇代記鈔 第七一冊

皇代記條 一紙

親王大臣諱一冊

還誠一冊

評定一冊

年代記一帖

人王代一冊

平臺鈔下一冊

牛車事二紙

坊官系圖二冊

系圖一卷

又一紙

右少將通賴朝臣一卷

已上三種一奏

木下淡路守所持源氏卷頭卷軸御與書

寫之一紙

山水并野形圖一卷

無銘 今旨引付一冊

坊官系圖 八紙一結

正保二年十一月高野行學階級御答 音一

坊官系圖 武卷

目錄

故宰相阿闍梨法文目錄一卷

密要鈔目錄 墨匣筆一冊

御聖教總目錄一冊

御聖教目錄上一冊

御聖教新寫目錄一冊

新入目錄一冊

諸製作目錄一帖

御作書目錄一冊

本朝目錄一帖

常喜院鈔目錄一帖

新刊聖教目錄一冊

神護寺靈寶目錄一冊

御修補目錄一冊

密要鈔目錄 後醍醐天皇御筆 一帖

諸記錄 後醍醐天皇御筆 一冊

安井聖教目錄一冊

當伽藍鎮守諸圖目錄一冊

石山淳祐御筆目六一卷

石山聖教目錄二冊

同見定記一冊

內外典御書籍目六二冊

小野目錄一紙

御聖教目錄一紙

古目錄切一紙

以上三紙一奏

端缺二卷一奏

臺目六三冊

眞目錄一冊

東目錄一冊

笛目錄一冊

顯聖教目錄二冊

高雄聖教目錄一冊

紺表紙目錄一卷

入目錄一冊

仁和寺御聖教目錄 寫新一冊

當寺聖教下目錄五十九通一奏

仁和寺堂社色目帳 坊筆一冊

不足分

本寺記一卷

金密經

大日經一部七卷一奏

金剛頂經三卷

蘇悉地經三卷

已上六卷一奏

寶篋印經十卷一奏

寶篋印經五卷一奏

大隨求陀羅尼經四卷一奏

尊勝陀羅尼二卷

八名經七卷

般若心經一卷

已上十卷一裹

不空羼索神呪心經一卷

蘇悉地經上

壽命經一卷

孟蘭盆經一卷

般若心經複七卷

已上五卷一裹

佛說孔雀王呪經下一卷

大孔雀明王經卷上一卷

已上二卷一裹

寶篋印經一本

阿彌陀經一本

已上二本一裹

寶篋印陀羅尼經一卷

寶篋印陀羅尼經一卷

瑜祇經一帖

便呪法經一帖

末法一字心呪經一卷

因明正理門論一卷

持門品

阿彌陀經一卷

普賢行願讚一卷

細字心經一卷

理趣經十二卷

諸真言集一帖

仁王經三部

理趣經

篆字理趣經一卷

仁王經 下一卷 新加

虛空藏所問經 第七一卷 新加

尊勝陀羅尼一卷

金顯經

金光明最勝王經一部十卷

藥師七佛經 下一卷

佛說血盆經一卷

大乘五蘊論一卷

無量壽經 上下二卷

佛說善惡因果經一卷

觀無量壽經一卷

藥師如來本願功德經一卷

藥師本願經一卷

佛遺教經一卷

菩薩戒本一卷

金剛般若波羅蜜經一卷

我師不

阿彌陀經

阿彌陀經

法花一部八卷

同一部二十八卷

同一部八卷

梵網經三十卷

金釋譜

釋迦譜

金偽書

祕肝鈔一卷

我師不

三寶院大事一卷

七日成就求聞持法經一卷

寶悉地成佛陀羅尼經一卷

真言出現本地偈一卷

天長祕口一卷

大日如來金口所說一行法身即身成佛經一卷

無言難祕灌頂一卷

心數大事一卷

無名

謀經等

妙覺心地祭文真言一帖

七日成就祕法一帖

一流相承印信一紙

頓證善提法口一帖

已上三帖二紙一裹

佛名心經

不足分

謀經等一裹之内

無名大事一帖

阿闍梨一帖

阿闍梨大事

金諸道具圖

儀避羅抄

儀避羅抄十九册

密要抄目錄一册

御流合目錄一册

乙丙目錄三册

黑塗手箱日六一册

目六佛像等目六一册

右安永五年一夏之間加曝涼作檢察

宜聚部類嚴正紛亂予碎身寬證禪證

兩僧正粉骨遂終其功而已

深仁

春秋二十八

法務僧正寬證 二十八歲
長者權僧正禪證 二十六歲

● 仁和寺輪藏箱銘用意

天	地	玄	黃
宇	宙	洪	荒
日	月	盈	昃
辰	列	寒	暑
秋	冬	閏	成
律	調	雲	致
露	爲	金	麗
玉	崑	劍	巨
珠	夜	果	李
榮	芥	海	河
鱗	羽	龍	火
鳥	人	始	文
乃	服	衣	裳
推	位	遜	國
有	虞	陶	唐
宿	張	來	往
收	藏	餘	歲
呂	陽	騰	雨
結	霜	生	水
出	崗	號	關
稱	光	珍	奈
重	舊	誠	淡
潛	期	師	帝
官	皇	制	字
都合表裏一	面分九十六箱		
周	發	殷	湯
坐	朝	問	道

垂	平	愛	黎
臣	戒	趙	登
率	歸	鳴	在
白	食	化	草
賴	萬	蓋	身
四	五	恭	鞠
豈	號	女	貞
男	才	知	必
得	莫	罔	彼
靡	恃	己	長
信	使	可	覆
器	欲	難	量
拱	章	育	首
伏	羌	邇	體
賓	王	鳳	樹
駒	場	被	木
及	方	此	髮
大	常	惟	養
敢	傷	慕	絮
效	良	過	改
能	忘	談	短
都合表裏一	面分百九十二箱		
墨	悲	絲	染
許	讀	羔	羊
景	行	維	賢
尅	作	德	名
形	表	空	傳
虛	習	福	惡
福	善	尺	非
寸	是	資	事
日	與	孝	竭

忠	盡	臨	履
夙	溫	似	斯
如	之	川	不
淵	激	取	映
容	止	若	思
言	辭	安	定
念	聖	建	立
端	正	谷	聲
堂	聽	因	積
緣	慶	璧	寶
陰	競	父	君
則	命	當	力
興	清	蘭	馨
松	盛	流	息
都合表裏三	面分貳百八十八箱		
篤	初	誠	美
慎	終	宜	令
榮	業	所	基
籍	無	學	登
攝	從	存	甘
去	益	樂	貴
禮	尊	上	下
夫	婦	外	傳
入	母	諸	伯
猶	比	孔	兄
同	連	交	投
切	篋	仁	隱
造	次	弗	離
節	義	廉	退
顧	沛	匪	虧

甚三三二	竟三三二	優三三六	仕三三八
職三三二	政三三二	以三三二	榮三三六
而三三二	詠三三二	殊三三二	賤三三二
別三三二	卑三三二	和三五三	睦三三二
唱三三二	隨三三二	受三三二	訓三三二
奉三三二	儀三三二	姑三三二	叔三三二
子三三二	兒三三二	懷三三二	弟三三二
氣三三二	枝三三二	友三三二	分三三二
磨三三二	規三三二	慈三三二	惻三三二
都合四面表裏分參百八拾四箱			
性三三二	靜三三二	情三三二	逸三三二
心三三二	動三三二	神三三二	疲三三二
守三三二	真三三二	志三三二	滿三三二
逐三三二	意三三二	堅三三二	雅三三二
好三三二	自三三二	都三三二	花三三二
東三三二	二三三二	背三三二	面三三二
浮三三二	據三三二	宮三三二	盤三三二
樓三三二	飛三三二	圖三三二	禽三三二
畫三三二	仙三三二	丙三三二	傍三三二
甲三三二	對三三二	肆三三二	設三三二
鼓三三二	吹三三二	升三三二	納三三二
弁三三二	疑三三二	右三三二	廣三三二
左三三二	達三三二	承三三二	明三三二
既三三二	集三三二	墳三三二	典三三二
亦三三二	聚三三二	群三三二	英三三二
物三三二	移三三二	持三三二	操三三二
爵三三二	廢三三二	邑三三二	夏三三二
西三三二	京三三二	邸三三二	洛三三二
渭三三二	涇三三二	殿三三二	舊三三二
觀三三二	驚三三二	寫三三二	獸三三二
綵三三二	靈三三二	舍三三二	啓三三二

帳三三二	徹三三二	筵三三二	席三三二
瑟三三二	笙三三二	階三三二	陛三三二
轉三三二	星三三二	通三三二	內三三二
都合五面表裏四百八十箱			
杜三三二	藥三三二	鍾三三二	鐵三三二
漆三三二	書三三二	壁三三二	經三三二
府三三二	羅三三二	將三三二	相三三二
路三三二	槐三三二	戶三三二	八三三二
家三三二	千三三二	高三三二	陪三三二
驢三三二	振三三二	世三三二	修三三二
車三三二	肥三三二	策三三二	茂三三二
勒三三二	刻三三二	磻三三二	伊三三二
佐三三二	阿三三二	奄三三二	曲三三二
微三三二	執三三二	桓三三二	匡三三二
濟三三二	扶三三二	絳三三二	漢三三二
說三三二	武三三二	俠三三二	密三三二
多三三二	士三三二	寔三三二	寧三三二
晉三三二	楚三三二	更三三二	霸三三二
趙三三二	魏三三二	困三三二	橫三三二
俠三三二	卿三三二	封三三二	縣三三二
給三三二	兵三三二	冠三三二	蒙三三二
般三三二	樓三三二	絲三三二	富三三二
駕三三二	輕三三二	功三三二	實三三二
碑三三二	銘三三二	溪三三二	尹三三二
時三三二	衡三三二	宅三三二	阜三三二
且三三二	營三三二	公三三二	合三三二
弱三三二	傾三三二	迴三三二	惠三三二
感三三二	丁三三二	又三三二	勿三三二
都合六面表裏五百七十六箱			
假三三二	途三三二	波三三二	魏三三二
踐三三二	土三三二	會三三二	盟三三二

何三三二	進三三二	約三三二	法三三二
韓三三二	煩三三二	起三三二	頗三三二
用三三二	最三三二	此三三二	宣三三二
沙三三二	鮑三三二	丹三三二	九三三二
禹三三二	百三三二	秦三三二	嶽三三二
恒三三二	禪三三二	云三三二	雁三三二
紫三三二	雞三三二	赤三三二	昆三三二
碣三三二	鉅三三二	洞三三二	曠三三二
綿三三二	嚴三三二	杏三三二	治三三二
於三三二	務三三二	稼三三二	俶三三二
南三三二	我三三二	藝三三二	黍三三二
稷三三二	稅三三二	熟三三二	貢三三二
新三三二	勸三三二	賞三三二	黜三三二
弊三三二	刑三三二	罰三三二	牧三三二
車三三二	精三三二	威三三二	漠三三二
譽三三二	青三三二	州三三二	跡三三二
郡三三二	井三三二	宗三三二	岱三三二
主三三二	亭三三二	門三三二	塞三三二
田三三二	城三三二	池三三二	石三三二
野三三二	庭三三二	遠三三二	邈三三二
岫三三二	冥三三二	本三三二	農三三二
茲三三二	稽三三二	載三三二	畝三三二
都合七面表裏六百七十二箱			
孟三三二	軻三三二	敦三三二	素三三二
史三三二	魚三三二	秉三三二	直三三二
庶三三二	幾三三二	中三三二	庸三三二
勞三三二	謹三三二	聆三三二	察三三二
鑑三三二	辯三三二	貽三三二	嘉三三二
勉三三二	祗三三二	省三三二	譏三三二
寵三三二	抗三三二	殆三三二	近三三二

林七百十七 幸七百十九 兩七百二十一 見七百二十三
解七百二十五 誰七百二十七 開七百二十九 閉七百三十一
沈七百三十三 寂七百三十五 求七百三十七 尋七百三十九
散七百四十一 道七百四十三 欣七百四十五 累七百四十七
慇七百四十九 歡七百五十一 渠七百五十三 的七百五十五
園七百五十七 葬七百五十八 抽七百五十九 條七百六十一
枇七百六十一 杷七百六十二 晚七百六十三 翠七百六十四
梧七百六十五 桐七百六十八 早七百六十七 勝七百六十八
謙六百八十六 勅六百八十八 晉六百九十 理六百九十二
貌六百九十四 色六百九十六 滅六百九十八 猷七百
其七百二 植七百四 躬七百六 誠七百八
增七百十 極七百十二 辱七百十四 恥七百十六
皐七百十八 卽七百二十 疎七百二十二 機七百二十四
組七百二十六 逼七百二十八 索七百三十 居七百三十二
處七百三十四 默七百三十六 寥七百三十八 古七百四十
論七百四十二 慮七百四十四 遙七百四十六 奏七百四十八
道七百五十 謝七百五十二 招七百五十四 荷七百五十六
都合八面表裏七百六拾八箱

● No. 65
勸修寺大經藏聖教目錄

今此目錄所載之經論疏記等舊損之分
不漏一紙寬保享保延年間既補綴畢
是併

尊孝親王之嚴命也近奉爲寬寶親王御
所覽遂爲後君卷舒弟子僧等勸力成功
訖願此所志每歲輒軸莫忽像法決疑經
云法苑珠林五十
造新不如修故作福不如
避禍斯言驗矣且又錄內闕本補之錄外
之書得本寫之是吾願耳
延享第四歲次丁卯仲春七日
淨土院僧正賢賀俗僧六十四
法夏五十五
弟子僧

奧坊上人覺惠
官野常新即應
御修復工人 高橋友之進
同 和泉

目錄符字例

- 一經部五箱者以色受想行識爲符字
- 一覺禪鈔四箱者以元亨利貞爲符字
- 一次第並小折紙次第三箱者以智仁勇爲符字
- 一印信二箱者以天地爲符字
- 一灌頂二箱者以宇宙爲符字
- 一御修法諸其次第支度後
七日并近來御祈二箱者以陰陽爲符字
- 一口決鈔物二箱者以表裏爲符字
- 一傳授集四度開書口決
護摩聲明集並
讀講式祭表白
誦經儀避羅抄經說

記錄八箱者以乾兌離震巽坎艮坤爲符字

一御遺狀秘密箱理源大師五結東大寺
東寺長考並御末寺悉曇諸緣起八箱
者以金石絲竹匏土革木爲符字

一記錄二箱者以內外爲符字

一當寺御支證錄圖像不足類三箱者以
身口意爲符字

一佛像道場具者卷末記之

濟範於勸門潤色興復恐者不愧後世
歟存候若有我執文言妄慢相成候而
者死後之迷路故記之訖

心中多忙文不聽後君勿罪々々

一就諸堂修覆御所始官家一統江寄附
賴入各有之候事

一延命御修法之節從御所御初穗被出
之候事

一正倉院開封之節下行千石拜納之事

一內御持初例御禮科仁門同
斷被仰出候事

一二品若年初例即身院宮一宮殊大佛木作
始申立十八方宣下也其外
悉古今共
老年也

一勸會灌頂舊辭之例申立候得共實非勸會
下
密及內院云此度初例也珍重云

一東大寺別當若年宣下爾時未灌頂

一東南院兼帶於門堂例少故官御望有之候得共
不能其儀此度被仰出珍重云

一御養子并鳳閣御親文

一天堂壇籠蓋以下悉新造并御供處

一寶滿院御影堂千手堂大加修覆便處
引移新加莊嚴本尊壇等或修覆或新
造訖

一文庫始米倉西倉道具倉等修覆
一居間向悉新造庭向同斷

大經藏聖教目錄勸修寺

經部

色

仁王經良賁疏無比靈寶三册
不出庫外

千卷心經一卷

右高祖大師御眞蹟

普光明藏經一卷

右光明皇后御宸翰

受

大毘盧遮那成佛經七卷

金剛頂瑜伽經三卷上中下

蘇悉地羯羅經三卷上中下

右三部紺地金字從鳥羽御經藏出云

想

大毘盧遮那成佛經七卷

金剛頂大教王經三卷上中下

蘇悉地羯羅經三卷上中下

佛母大孔雀明王經三卷上中下

青龍儀軌外題并書卷三三卷上中下

六字神呪經一卷

尊勝陀羅尼經高倉前大納言
永慶卿御筆一卷

無量義經長史寬俊御筆一卷

般若理趣經一卷

理趣經五秘密章安井大僧正遺墨
紙金字一卷

心經並光明真言
紙金字一卷

觀音經即身院宮眞筆一卷

心經乾德院若年之第一卷

善提心歸身助使孝
寶金華三卷全一册

台語來賓一

大正十一年

軍荼利明王法一卷
 馬頭觀音法一卷
 修法表白一卷
 摩利支天法一卷
 白衣觀音法一卷
 無垢淨光陀羅尼法一卷
 兩部大日一卷
 普賢延命法一卷
 地藏菩薩法一卷
 大元法一卷
 北斗法一卷
 北斗次第一卷
 法花法一卷
 星宿法上大北斗一卷
 不動法上一卷
 不動法下一卷
 後七日一卷
 後七日法上一卷
 如法尊勝一卷
 法華法祕口決一卷
 法花法諸流一卷
 安鎮法一紙
 利
 釋迦法一卷
 釋迦法一卷
 阿彌陀法一卷
 降三世明王法一卷
 降三世明王法一卷
 阿彌陀法一卷
 聖觀音法一卷
 聖觀音法一卷

大佛頂法一卷
 大佛頂法一卷
 不空羼索法一卷
 不空羼索法一卷
 尊勝法一卷
 尊勝法一卷
 孔雀經法一卷
 孔雀經法一卷
 理趣經法一卷
 理趣經法一卷
 愛染明王法一卷
 愛染明王法一卷
 如法尊勝法一卷
 如法尊勝法一卷
 藥師法一卷
 藥師法一卷
 千手觀音法一卷
 千手觀音法一卷
 如意輪法一卷
 如意輪法一卷
 如意輪法東車去車一卷
 舍利法一卷
 舍利法一卷
 造塔法一卷
 造塔法一卷
 貞
 仁王經法佛續有一卷
 仁王經法一卷
 請雨經法一卷
 請雨經法一卷
 後七日仁平三一卷
 後七日義和二一卷

後七日法勸修寺一卷
 金剛藥叉法一卷
 金剛藥叉一卷
 金剛童子法一卷
 熾盛光法一卷
 義利童子法一卷
 金剛夜叉續圖一卷
 青頸觀音法一卷
 寶珠法一卷
 准胝法一卷
 尊勝法一卷
 六字經法一卷
 持世菩薩法一卷
 般若菩薩法佛續有一卷
 千手觀音抄一卷
 求聞持法一卷
 大威德轉法輪一卷
 大威德法一卷
 五字文殊法佛續有一卷
 伊舍那天法一卷
 多羅尊法一卷
 藥衣觀音法佛續有一卷
 守護經法一卷
 出生無邊陀羅尼法一卷
 阿摩羅觀音法一卷
 八千枚記一卷
 金剛力士法古本不足一卷
 金剛童子法古本不足一卷
 訶利帝母法古本不足一卷
 覺禪鈔現入目錄應安年中一卷
 未考續分古本修復之時檢用之今無之

不足此處准見是法有古本一卷
不足佛頂法古本一卷
仁王經本書一紙外頁
求聞持記一卷
伊舍那天法一卷
持世菩薩觀音法一卷
阿彌陀觀音法一卷
白衣觀音法一卷
五字文殊法一卷
青頸觀音法一卷
熾盛光法一卷
般若菩薩法一卷
六字經法一卷
童子經法一卷
童子經法一卷
大威德法一卷
大威德法一卷
大威德法一卷
金剛夜叉法一卷
金剛夜叉法一卷
金剛夜叉法一卷
尊星王法一卷
尊星王法一卷
七佛樂師法一卷
七佛樂師法一卷
地天法一卷
地天法一卷
大威德法中下一卷
覺禪抄目錄一卷

花嚴法一卷外頁
金剛夜叉法一卷
佛頂一卷外頁
次第
胎藏界略次第裏表一冊
開眼供養次第裏表一冊
勸修寺入堂次第一冊
十八道加行日中作法一冊
朝日拜所作次第一冊
上還宮作法一冊
持齋作法并施餓鬼次第一冊
諸尊通用次第並十婆羅蜜印明一冊
毘沙門天王念誦次第并仁王經偈金剛
般若偈八不偈一冊
訶利帝母供一冊
大青面金剛法一冊
金剛界略次第并印可次第一冊
胎藏界口傳一冊
神供次第一冊
常行略作法上安并手水加持作法後夜念誦
佛供養食頭目食頭正食食訖誦經枝頭食後食
法中不動施食事四天王訶利帝母所事手持行
法中問作法結界作法一冊
文殊洛叉次第略一冊
求聞持私記勸修寺流一冊
諸尊通用略作法并十三佛次第一冊
十一面法一冊
金剛略念誦私記一冊
金界印圖少一冊
許可次第第一冊
却溫經供養作法一冊

理趣三昧法一冊
歡喜天後加持作法私濟法親王御筆一冊
十度異名一冊
十一面法一冊
聖天供并洗浴法一冊
水聖天供并大黑愛染供一冊
愛染明王次第一冊
時食作法并施餓鬼一冊
理趣經法一冊
知本命元辰等作法私并知當年星法十二宮
聖天供事是供向方角事並遺投
軍荼利法一冊
聖天供次第并洗浴一冊
右一冊者寬欽親王御筆
胎藏界上下古本二冊
千手法最祕一冊
胎藏界略次第大卷一冊
愛染明王法并自能顯不二體大行法一冊
許可略次第一冊
大威德明王法一冊
東寺入堂次第一冊
胎藏界略作法表裏一冊
光明眞言法一冊
施餓鬼次第略一冊
胎藏界略表裏一冊
金剛界略表裏一冊
御生身供次第一冊
光明眞言法一冊
通用次第一冊
十八道次第一冊
御生身供次第一冊
受法作法御製作一冊

光明眞言法一册

愛染王安一册

東寺八幡宮上遷宮一册

自行秘記光實一册

青面金剛安一册

毘沙門天王念誦次第一册

本命供次第成尊作與範俊一册

不動法次第一册

十一面法私一册

大黑天神法并表白一册

十二天供次第一册

八幡宮法樂自行略次第第一册

金剛界略次第第一册

宿曜印言一册

神供作法一册

大黑祭略法甲子日子刻祭并供物等一册

十八道加行作法寬光深筆三紙

閻伽非作法三紙

御加持作法一紙

邊堂次第一紙

奉幣作法一紙

奉幣次第白河家深筆親王御供也一紙

邊照金剛最秘一紙

向旭護身法一紙

聖天供眞言梵字一紙

勸修寺入堂次第一紙

十八道加行作法并大師所作二紙

金剛界方一紙

大黑天神一時千座一紙

大師行法果實作一紙

勸修寺邊堂古次第雅教六十八一紙

加行威儀用心二紙

十五日行大事大黑一夜千座一紙

加行所作次第第一紙

授印信略作法實順筆二紙

十八道加行所作次第第二紙

十八道次第一包

次第切一包調

破邪顯正記一册

阿字觀一册

行化記一册

弘法大師驗記一册

益田池碑銘一卷

新寫物一包

阿彌陀口決一册

胎藏梵字次第未圖

十八道加行作法一紙帳入

仁

胎藏界次第一册

如法愛染敬愛次第一册

如意輪念誦次第一册

略念誦私次第金剛界一册并四十九院光明

十三佛次第隨求四方要文一册

如意輪念誦次第一册

金界念誦廣次第上下古本二册

金界念誦廣次第私記上下二册關

胎藏界次第一册

金剛界念誦私記一册

大青面金剛法一册

愛染王法一册

聖天供次第花一册

如意輪念誦次第一册

如意輪念誦次第第一册

金剛界念誦私記二册

胎藏界念誦私記二册

龍供作法一卷

出家作法一卷

毘沙門供次第并注進一卷

出家略作法一卷

請雨經法善女觀王供一卷

十五童子供私一卷

圓護書寫供作法一卷

請雨經法一卷

出家略作法一卷

不動略鎮一紙

光明眞言法深二品法親王御筆一册此册合册

勸行次第親王御筆一册

南京大佛開眼供養作法一册

龍供作法元亨三年五月二日書寫道堅一卷

次第初不足一册

金剛界念誦私記延命院一帖此帖合册

胎藏界念誦私記延命院一帖

金剛界私次第上下卷海白筆二卷

胎藏界私次第本末與然二卷此四卷別之第合之內納之

金剛界鈔與然五册

胎藏祕密略大軌小僧作一卷

金剛界念誦私記神樂岡二册

愛染王根本印言一紙

次第小折紙立并他流

勇

地藏安一册

大佛頂一册

不動明王略次第祥一册

毘沙門大呪安一册

多門天法安一册

文殊通用一册

藥師安一册

聖觀音一册

藥師法林虛空藏地藏法一册

愛染王法一册

青面金剛法一册

辨天法一册

大勢至法一册

大威德法一册

不動法一册

普賢法一册

虛空藏法一册

五字文殊法一册

青面金剛法安一册

阿彌陀安一册

彌勒安一册

如意輪次第石山內供撰一册

如意輪次第惠深方一册

略念誦次第并藥師贊地藏法并才天法一册

一字金輪法一册

愛染王法一册

藥師法一册

釋迦法一册

四天王法一册

愛染明王法一册

十一面法并佛舍利法地藏法一册

准胝一册

千手法一册

樂師法一册

阿彌陀一册

大威德轉法輪法一册

十一面法并愛染王法星供法不足一册

青面金剛頸次第一册

阿彌陀表裏一册

阿彌陀野沙羅那多尊最極秘密法一册

阿彌陀法一册

摩利支天法一册

聖觀音法光明真言虛空藏摩利支天阿利帝一册

阿彌陀法一册

釋迦法一册

普賢延命一册

尊勝法藥師聖觀音不空羼索佛眼法北斗法御衣木一册

尼延命法并金輪阿彌陀法屬眼法華法隨求陀羅一册

十八道記青蓮院觀王尊朝流一册

諸供養作法顯密廣深一册

大威德法一册

阿彌陀法一册

烏魯沙摩法一册

理趣經法并五秘密一卷

愛染王略次第第一卷

四天王法第一卷

彌勒法一卷

諸神供次第一卷

佛舍利法一卷

虛空藏法一卷

四天王法一卷

七星如意輪法一卷

妙觀察智等一紙

十九布字一紙

虛空藏法一紙

馬頭法一紙

不動法一紙

十一面略法一紙

大威德法一紙

御加持作法一紙

地藏法一紙

大師行法醍醐實師說一紙

光明真言安一册

許可所用記廣略一册

五字文殊法一册

灌頂部

字

胎金界供養法次第第二卷

金剛界傳法灌頂作法一卷

傳法灌頂三昧耶戒私記一卷

傳法灌頂三昧耶戒作法真臘二品一卷

傳法灌頂三昧耶戒作法一卷

胎藏界傳法灌頂作法一卷

金剛界傳法灌頂作法一卷

三昧耶戒道場圖并作法一卷

胎藏界傳法灌頂私記一卷

金剛界傳法灌頂私記一卷

胎藏界傳法灌頂三昧耶戒作法一卷

右一卷者濟深二品親王御筆

明德三年四月結緣灌頂記勸修寺慈尊院一卷

同 勸修寺一卷

同 一卷

結緣灌頂作法管見集內東寺一卷

應永八年五月結緣灌頂記一卷

應永八年八月結緣灌頂三昧耶戒作法一卷

結緣灌頂小阿闍梨私抄胎金一卷

教授略作法 初後夜 寬飲親王御筆 一册

相應經灌頂私記一册

傳法灌頂初夜胎藏界次第第一册

傳法灌頂後夜金剛界次第第一册

勸方灌頂讚次第一紙

結緣灌頂數曼陀羅一紙

延慶二年十二月二十二日入壇色紫日記一紙

庭儀諸役人目錄一紙

傳法灌頂受者加持作法 勸灌受者加 持不用之 一紙

灌頂年例勸文一紙

受者用意印明事一紙

大永文治灌頂勸文一紙

頌文一紙

灌頂受者真言遍數一紙

灌頂意覺一紙

流灌頂作法一紙

流灌頂要文一紙

五色糸綵作法一紙

灌頂受者祕觀 榮海草 三紙

齒木

灌頂用意印明頌文古案三通

三昧耶戒胎金供養法作法三卷

右三卷者慈覺院大僧正榮海自 筆即與清慈覺院開海僧正也

一身阿闍梨宜旨一紙

一身阿闍梨狀認樣留一紙

傳法灌頂作法 野澤通用式 三卷 別字箱入

傳法灌頂作法 異然式 三卷 別字箱入

同異然式三卷 別字箱入

傳法灌頂供養法次第第二卷 別字箱入

用意印明事 寶曆三年 二紙

投花金并齒木金剛線中媒寶曆三年一結

一結寶曆三年四紙

標札寶曆三年一紙

糸卷二ツ

一身阿闍梨大政官府二紙一包

長承元年灌頂記一卷

應保元年十一月 傳法灌頂記一卷

承安五年灌頂日記私一卷

文治二年灌頂日記 理州房記 一卷

寬喜元年灌頂記一卷

寶治二年具支日記一卷

弘安九年傳法灌頂支具等雜日記一卷

正安二年三月六日 傳法灌頂記一卷

正安二年三月六日 傳法灌頂記一卷

正安二年三月六日 傳法灌頂記一卷

正和記一卷

永和一記一卷

文安六年傳法灌頂記一卷

明應元年十月 長吏入壇記一卷

大永三年御灌頂記一卷

大永三年 傳法灌頂略記一卷

傳法灌頂支度目錄一卷

灌頂集記一卷

傳法灌頂道場圖 勸修寺 一卷

寬文十二年寬後灌頂記 應儀 一卷

傳法灌頂道具目錄一卷

三昧耶器具目錄一册

夜初後 器具目錄一册

傳法灌頂略支度阿闍梨受者裝束第一册

東寺灌頂次第一册

灌頂故實略記一册

小野灌頂記錄一册

寶永三年十一月二日 傳法灌頂略記 高野山 一册

西院院隆惠入壇時請定一卷

寬文十 長吏御入壇張文二紙

元祿 濟深親王御灌頂請定一紙

中媒二調

三寶院傳法灌頂私記一卷

權大僧都榮一奉授灌頂於禪定殿下日記 寶治二年十一月

宮中御修法請尊次第支度

軍茶利御修法支度事一卷

不動御修法支度一卷

注進愛染明王御修法一卷

御祈仁王經法一卷

五壇法道場指圖 御祈不足 一卷

御祈法華法支度并法次第儀慶一卷

御修法仁王經法 注進 一卷

不動御修法支度一卷

諸支度 諸事御修法并諸儀慶卷數等注進 一卷

卷數古案遍數 小野御修法方 一卷

訶利帝母供御祈一卷

請雨經法御祈一卷

御修法孔雀經法并支度一卷

五大尊五壇記錄御祈一卷

一字金輪御修法支度一卷

傳法輪法御修法一卷

御修法星次第第一冊一卷

注進尊勝御修法一卷

如法尊勝請文等案御前方一卷

五境御修法事一卷

御修法五境法則并數例一卷小

大元御修法言上案內事一卷

後七日御修法請僧交名四冊

後七日并近來御祈御修法

後七日日記放實一冊

不動御修法記一冊

延命御修法記一冊

後七日日記放實由來等一冊

後七日記置海紙裏書

後七日道場方覺帳一冊

仁王經御修法次第第一冊

仁王經御修法次第第二冊小

延命御修法法則一冊

延命御修法表白一冊

延命御修法御衣加持作法一冊

後七日御修法次第第一冊

後七日表白後加持作法一冊

後七日表白香水加持作法一冊

後七日金私結願作法御加持一冊

後七日金私結願作法息災一冊

後七日金私一冊

後七日表白一冊

不動御修法私一冊

愛染法息災御修法私一冊

御持作法一冊

御修法長者田仕行列一卷小

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

後七日山來奉賀管領其言院同件御前物上分略一卷

御遺告勸注一冊

三之餘親王常信御筆上中下餘四冊

小六帖七冊

唯一鈔五卷

四口合鈔後然筆五冊

三之餘上中下後然筆四冊

黃雙紙一冊

小雙子三冊

諸尊契集一冊

四帖後然筆四冊

類祕鈔雅實記寫本也圖本五冊

呆寶抄深祕抄虫食二冊

教造紙上下醍醐方虫食二冊

十念大事一紙

抄置文一卷

傳授集一卷

乾

理供養口傳寫本二品法親王御筆二卷

理供養口傳寫本二品法親王御筆二卷

請雨經法條事口決等重本二卷

長吏相承印可次第一冊

車水口一卷

一二木午一人人事重本一卷二卷小

行海記傳授次第一卷小

瑜祇經印明一卷小

二間夜居作法一卷小

諸部主護摩等肝要鈔一冊小

不二祕密行法一冊小

最極祕密供養法并後夜念誦法一冊小

大元付諸昆首賜上方諸一册小

不灌鉛一册天教勅印職又作法一册小

三部五部召請撥遣結界華座本一册小

十二合掌一册尊加持大日印明事一册小

受法次第一册

傳受法一册

諸天法諸願悉數佛布施施一册小

御即位灌頂印信一册右一册者常信二品親王御筆一册小

祕口一册

最祕密藏院榮所持印重分一册小

極祕事一册小

灌頂口傳二册

結護事一紙

二間夜居榮所折紙一紙

祕口一紙

光明眞言口說一紙

祕密呪一紙

四十九重摩尼殿觀一紙

師口合鈔第四一帖一册

四度聞書并口決等

兌

羅識明王功能雜一册

要尊法石山內供作道場觀字輪觀一册

掌內略要抄一册

要尊曼成一册

雜抄千心一册

諸尊要抄第三一册

事相門要書拔書謹決拔書一册

金界印立所并第七重說所一册

野胎金口決抄二册

不動密印一册

十八道聞書一册紙入

十八道聞書一册精本

四度加行作法勸修寺法流一册

金剛界私記口傳一册

胎藏界聞書一册紙入

金剛界聞書一册紙入

御祈抄一册

諸尊本誓要抄一册關

雜甘抄私傳授集拔書一册

阿闍梨灌頂義軌事并自他流奧儀等一册

諸尊作法口決大度護摩等事一册

聖天極祕語勸修抄其深祕決一册關

香藥抄一册

印明決六册

六一山祕密記小野僧正作一卷小

五相成身記榮海記二卷

率親婆慕陀羅一卷

傳受目錄一卷小

護身法大師御口傳大事一卷小

如法愛染王口決一卷小

現圖曼荼羅抄記金胎心覺覺洞院集二卷

護摩

離

不動護摩次第一卷

不動護摩次第一卷

釋迦護摩次第一卷

瑜祇內護摩一卷

五壇護摩記一卷

寶篋印經護摩次第一卷

寶篋印經護摩次第一卷

祈雨護摩一卷

不動護摩次第一卷

八字文殊護摩次第一卷勸修寺流一卷

阿彌陀護摩次第一卷

如法愛染王敬愛護摩次第一卷

灌頂護摩私次第一卷

四種護摩壇圖一卷

大日護摩次第一卷

大日護摩次第一卷

內護摩法自行用之一册

不動護摩次第一册

不動護摩次第一册

灌頂護摩次第一册初流一册

瑜祇內護摩私一册

勤延命護摩供次第一册

本命曜護摩次第一册

北斗護摩集一册

不動護摩私記一册

愛染王護摩次第一册

大日護摩次第一册

光明眞言護摩次第一册安小野一册

隆三批明王護摩安裏深觀王御筆一册

聲明集并伽陀讚

震

結緣灌頂大阿闍梨聲明上榮院宮深觀一卷

法用一卷

聲明界血脈一卷

法則集上中下三卷

三昧戒進一卷

供養文一卷小

法華佛名群指一冊

法則集二冊

聲明集一冊

南京聲明講深二品親王御第一冊

聲明集法用一冊

阿彌陀大呪音聲一冊

音律條々一冊

五悔九方便一冊

五悔九方便一冊

五悔前後讀法則集一冊

羅漢講和讀一冊

五悔并讀一冊

天龍八部讚同義并諸天讚一冊

地藏講伽陀一冊

伽陀集一冊

四座講伽陀并地藏講觀音講一冊

伽陀并梵音一冊

伽陀觀音一冊

地藏講伽陀一紙

大黑伽陀一紙

兩界讀一冊

南京大佛開眼供養三十二相音南都一冊

佛眼真言南都大佛開眼俱養音聲南都一紙

講式祭文

異

十六羅漢講式一卷

地藏講式一卷

愛染明王講私式同一座密式一卷

地藏講式一卷

舍利講式一卷

涅槃講私記一卷

丹生講式一卷

舍利式一卷

摩訶迦羅天式一卷

毘沙門講式一卷

地藏講式悲憫正作一卷

愛染王式一卷

舍利講式一卷

愛染王式一卷

感應八幡宮式一卷

舍利供養式一卷

辨才天字賀神將私記一卷

施餓鬼祭文一卷

辨才天白紙祭文并萬寶成經一卷

舍利講式地藏略式破地獄文小法華經一冊地藏略式破地獄文小法華經一冊

真言不動經作法并天祭文大師白紙祭文舍利式一卷

般若心經祭文并萬寶成經一冊

率都婆娑德不動經作法并天祭文大師白紙祭文舍利式一卷不動經作法并天祭文大師白紙祭文舍利式一卷

講略式破地獄文小法華經一冊

鎮宅祭文一冊

阿彌陀講一段式一冊

宇賀祭文并萬寶成經并天講式一冊

大師講式一冊

舍利禮略式地藏略式破地獄文小法華經一冊地藏略式破地獄文小法華經一冊

普薩經一冊

大黑講式一冊

舍利禮略式一冊小

辨才天講式一卷

羅漢講式一冊

毘沙門講私記一冊

阿彌陀講式一卷

不動講式一卷

地藏講式并大黑講式破地獄文小法華經一冊并大黑講式破地獄文小法華經一冊

舍利講式一紙

聖武天皇講式并開寺一冊并開寺一冊

表白并誦經啓白

相撲會仁王講次第并勸修寺八幡宮祭禮一卷

大元御修法表白并結願次第一卷

灌頂表白一卷小

表白并切要海第一卷并切要海第一卷

勸修寺八幡宮放生會表白一卷

三十二相一卷小

雨寶童子啓白一卷

金剛峰寺鎮守啓白文并空海十不同文一卷

高野山勸進啓白一卷

灌頂表白一冊

初夜表白并結願一冊并結願一冊

供花表白一冊

佛眼表白一冊

不動表白一冊

後小松院并法華表白一冊并法華表白一冊

理趣三昧表白一冊

五部大乘經供養表白一冊

初夜表白一冊

法華表白并經釋題目入文判釋石塔功德一冊并經釋題目入文判釋石塔功德一冊

愛染法表白一冊
八字文殊表白一冊
彌勒表白一冊
不動御修法表白一冊
聖天表白石山御作一冊
五十萬遍表白一冊
初夜表白一冊
佛事表白一冊
理趣三昧表白四月三日一冊
十一面表白一冊
佛事表白一冊
四月三日兩季彼岸表白少不昌一冊
傳法灌頂初夜表白一冊
兩部表白一冊
本堂阿彌陀三昧表白四月二日施二冊
彼岸會告白一冊
仁王經表白一冊
彼岸會表白一冊
權現表白一冊
愛染明王表白一冊
大青面金剛表白一冊
延命御修法表白一冊
濟深親王御灌頂表白省原長量草一冊
灌頂誦經內一冊古草拔多四冊
御影供奉師作法表白一冊
不動明王神分一冊
諸尊通用表白和作一冊
佛眼表白濟深親王御筆一紙
藥師表白一紙
藥師表白濟深親王御筆一紙
藥師表白一紙

不動護摩表白一紙
不動護摩表白一紙
延命表白一紙
光明眞言表白一紙
御祈結願神分一紙
延命告白一卷
四年啓白實欲親王御筆一紙
動修寺八幡宮啓白一卷
西院流印可略表白一冊
理趣經表白一紙
灌頂表白音聲一紙
愛染王表白一紙
神分并結願句音聲一紙
誦經古案一紙
乞戒頌音聲一紙
護摩表白一紙
古草案音聲一紙
誦經導師法則一冊
東照宮正遷宮大曼供表寫一紙
同願文寫一紙
同願誦文寫一紙
台德院殿御遷座誦誦文寫一紙
曼荼羅供誦誦文之留書即身院濟深親王五十回正忌一紙
誦經導師表白一帖
誦經表白一帖
開帳之表白實保三癸戌年三月十五日一紙
乞戒頌音聲一卷
愛染王法則一卷
良
優遊羅抄十九冊
經說記錄

密傳記一卷
法身三密觀圖一卷
即身成佛觀圖一卷
妙法蓮華經最要秘處鈔一卷
阿彌陀祕釋共五方五大種子十一冊
法華八軸要文濟深二品親王御筆一冊
金剛界種子一冊
兜率天四十九院一冊
大日經略開題一冊
阿字觀祕傳一冊
胎藏尊位頌一冊
六觀音十一面觀音千手觀音十一面觀音如意輪
貞應抄上中下三冊
阿彌陀祕釋一冊
胎藏教法金剛名號一冊
五輪祕釋一冊
無量義經法華經觀普賢行法經大意一冊
右一冊者濟深二品親王御筆
眞言附法纂要鈔一冊
阿字觀事一冊
顯密二戒之事一卷
喜多院守覺法親王御記一冊
左記一冊
右記一冊
佛母大孔雀明王經三卷
御遺狀
金
理趣院隆賢遺書一通
御法流之狀八通

寶嚴院空臺 附請狀二通 一包
觀智院莊嚴 二紙

權僧正光曉法狀一通
永愿御法流請文一通

寬海入寂々時條々一通
尊孝親王御遺書留一通
同請書賢賀一通

祕密箱

石

金篋一袋入 散杖五本 巾包

五鈷一巾包 大袋エナ一

輪寶一同斷

花壇三一同斷

螺一同斷

香爐 藥裏錦包一

鏡一面

寶冠 藥裏錦包一 一

拂子 袋入一本

外ニ如意一枚

絲

理源大師所持五鈷 濟深二品法親王序一卷
寶嚴院前法務大僧正高

寶嚴院

東大寺

竹

濟深親王東大寺御拜堂 并大佛殿木作

始法會大概日記一卷

三倉開封勸例一卷

三倉開封日時勸進一紙

開封日時定之旨諸末寺役人江下知案

一紙

開開敷封日時勸進之下知狀案一紙

三倉日時勸進狀一紙

三倉開封日時勸進狀一紙

閉封日時勸進可申付請定一紙 不知可改

閉封諸役可相觸請定一紙 不知可改

開封日時勸進指上一通一紙

開封日時可勸進之由觸遺請定案一紙

三倉開封日時勸進一紙

勸修寺長吏補東大寺別當勸例一紙

東大寺別當狀狀留濟深親王一紙

別當御拜任之旨寺家江案內一通案一紙

別當御拜任寺家存知請狀一紙

御受戒會 威從那那持物請取一紙

戒和上錄請取一紙

受戒會口宜案寫一紙

濟深親王眞翰戒牒一卷

戒牒七大寺交名注進一卷

御受戒會維那從儀師出勸請定一紙

沙彌義深戒牒寫一卷

沙彌信尊戒牒寫一卷

御受戒會威儀師請定一紙

御受戒會與福寺戒和上出勸請定一紙

御受戒會註記從儀師出勸請定一紙

戒和上官符案一紙

東大寺兩堂十師簡定盛祐言上一紙

大佛開眼供養法事次第御後見註進一卷

南都大佛木作始儀式一卷

南都大佛大工方木作始出仕次第一卷

南都大佛新始諸宗參勤次第一卷

大佛開眼供養法式二紙

後白河法皇開眼筆墨寸方書附一紙

東大寺大佛開眼供養記一卷

東大寺學侶方年中寺役行事一卷

戒壇受戒緣記一卷

東南院榮嚴御受戒會役附一卷

三倉開封儀式二紙

三倉開封儀式一卷

三藏下行米覺一紙

三倉開封從公儀下行米覺傳奏江申入

覺一紙

慶長年中三倉開封下行覺一紙

慶長十七三倉開封從公儀下行米覺一卷

三倉御開封先例一卷

權現御代三倉開封舊記一卷

寬文六年三倉開封勸例一卷 關

寺務拜堂後開封勸例一卷

蘭者待紅沈開封之時被召上言上一卷

元祿六年三倉開封次第第一卷

三倉開封行列次第第一卷

蘭者待紅麻香切取勸例二紙

蘭者待紅麻香箱寸方覺一紙

家康公三倉長櫃御寄附蓋裏書付一紙 關

寶物目錄一紙

聖寶御忌回狀二紙

五年 南都大佛開眼供養舞樂役奏祿物

書附六紙

維摩會聽衆年戒交一紙 不知

論題 維摩會 一紙 不知

十月維摩會 三倉輪坂書東大寺尊光院隆慶筆 一卷 不知

油倉反古請取一紙

佛國寺高泉贈公慶上人詩并序千僧供

養疏二紙 關

東大寺寺領朱印寫信長公秀吉公家康公秀忠公家光公賴吉公制札等

二紙關

開眼供養次第濟深親王草一冊

大佛開眼供養出仕次第第一冊

大佛開眼供養次第第一冊

三論高祖實集東大寺集要一冊

東大寺年中行事濟深二品法親王御筆一冊
濟深二品親王御筆附小野
心院ヨリ東大寺
寺別當職之事

東南院代々傳記隨心院東南院兼帶之事
隨心院ヨリ東大寺別當職之事

一冊關

東南院代々傳記隨心院東南院兼帶之事
隨心院ヨリ東大寺別當職之事

三倉御寶物目錄一冊

東大寺緣起詞新寫一冊

東大寺緣起詞新寫一冊

東大寺油倉入日記一冊

東大寺油倉入日記一冊

寺務領納下帳大永三年十二月一冊關
寬文六年

諸色入用調帳一冊

寬永二十一年東大寺臨時受戒會條

記一冊

御寺務東南院殿御下知記實宜記一冊關
隨心院御門跡後南都御下向記一冊

東大寺受戒會御受者方記東大寺一冊
東大寺受戒會御受者記大永院信尊一冊
東大寺受戒會戒和上有雅記
信尊一乘院

東大寺受戒會戒和上有雅記
信尊一乘院

本作始御受戒會開眼供養濟深親王
行列表

東大寺要錄新寫重本五冊一冊不足

東大寺大佛殿新始千僧供養圖一枚關

開眼供養道場圖二枚關

開眼供養佛前圖一枚關

二月堂圖一枚關

御受戒會圖一枚關

東大寺總寺圖一枚關

東大寺聖武尊體御殿圖一枚

東大寺三倉反古寫六枚不足一結

二月堂下七日大膳方下行事一紙

出世御後見之事一紙

禁中御八講之事姉小路基則記錄一冊
實相院延貞貞享三年御八講記拔書一冊

久安二年五月十五日被始行最勝講一冊

享保二十年依御讓位風雨難於東大寺御

祈禱旨一紙不知可改

東大寺受戒會口宣案一通

祿物勸例一紙關

東大寺大佛殿建工拈香南圖一紙

執行奉行記錄二冊五年改不知

東大寺油藏文書下書一冊

仁和寺宮御請文之案五紙

款狀認樣一紙

尊孝親王東大寺別當勸許之旨寺家江

案內一通

總持院書籍目錄一冊

御八講次第寫一冊

東大寺別當職口宣案一通

大久保石見守殿折紙寫一通

東大寺恒例年中行事一卷

戒牒案一通

寬僧法務別當官符本額有之一紙不知可改

立太子節會二付東大寺江御祈之事從

辨官之一通

同尊孝親王御請文之案一通

表白東大寺一冊

東大寺別當御拜任承之旨年預五師

御請文一通

東南院御兼帶勸許二付東大寺年預五

師御請文一通

東南院御兼帶勸許二付御門下中御請

文一通

開封諸役人可相觸請定

右日錄之外

三倉開封日時勸進一

第六釋迦念佛

右二部不分明

東寺長者并拜堂等記

苑

仁和寺眞光院拜堂行列一卷

安井拜堂行列寬文十三年一卷

東方記八冊

東寺長者續紙八冊

東寺長者補任二冊

東長儀一冊

東寺塔供養記一冊

三箇吉事次第第法務大新法一冊

長者任中記寬海一冊

長者拜堂記諸堂作法并凡僧別
堂作法御影供方事一冊半切本

三箇吉事并拜堂記一冊

前法務寬海次紙扣一冊

東寺拜堂記勸修寺慈覺院榮海僧
正用途等應永四年一冊

長者記慈覺院永應延寶二年一冊

吉書總判案三箇吉事之時一冊

法務三箇吉事并拜堂御用心一冊

拜堂記 安井作實日記一冊

長吏代々一長期例一紙

未拜堂以前勤仕供養法勸例一紙

長者并法務小折紙案二紙

東寺御影供執事狀并供領注進延應四年二月五日

一卷

東寶記三冊

御末寺法流

土

高野聖方江御下知案 一卷

普門院良樂寺正觀院助守 柳本廳法印榮顯寺
小御吉右衛門政重寺小御民部卿榮顯寺 慈覺院真昭寺

珍皇寺一通 寬海長者之時遊 一卷

御末寺作州泰山寺證文一卷

禪林寺賀純法橋補任禪林寺以真一

高雄普賢院御法流相續願狀一卷

攝州北花田船堂村瑞瑪山壽德寺法福

院御末寺御書出一卷

御末寺和州郡山法乘院慈眼寺證文一卷

城州淀福田寺御末寺令旨 并供實諸文寺
領寄附諸文寫

和地目 一卷

濟深親王能州天平寺江御尋條 并林院
御請院 一卷

榮順御法流御免許之留 西林院慶順一
卷 天正六年

宗海宗某御法懇望誓狀二紙 一紙不足

權僧正宗海御法流懇望誓狀一紙

能州石動山之事一紙

法福院末寺被召加二付差上證文寫一通

元祿五年七月御寺因緣 御知行高井書出
御境內寺社

留二通

能州石動山之事一卷

濃州知善院御末寺被召加證文一通

同知善院御末寺被召加節 家老中口上
書留一紙

寶授院堯甫上人宣旨一通

河州愛染院御末寺被召加節被下補任

河州愛染院宗門改 秋元但馬守殿 扣一通
代官所遺ス

能州石動山天平寺衆徒中御請文一通

能州石動山江被遣候狀之下書一通

天平寺江御尋之條數 承寬一通

河州愛染院宗門改 元祿七年五月下旬
金九又左衛門江遺一通

留一紙

紀州興善寺御末寺證文箱入一通

播州西仙寺事一紙

西仙寺々數覺一紙

西仙寺御朱印留一紙

西仙寺光愿隆慶江法橋法眼御免之留

二紙

東照宮正遷宮大具供無 大德院江一通案一

紙

同聖方三十六院一通案一紙

入壇成滿ニ付一通案 大德院正ヨリ
寶實僧正ヨリ 一紙

同聖方三十六院江一通案一紙

無量壽院江上ル上并愛染院方ヨリ
之返答書二通同御下知狀之留二通 合四通

知善院御末寺被召加補任留一通

法福院寶藏御社由來之書付一紙

愛染院事五紙

悉曇

悉曇一結

觀

卷數 寬海大僧正二十一通 濟深親王四通 大納言

通定珍三卷 三十三通

聖天供支度記二冊 關

正保慶安仁和寺宮大覺寺宮御得度記

一冊

萬治元寬俊大僧正御得度記一冊

寬文十一實相院義延親王親王宣下御

入寺御得度記一冊

天和二濟深親王親王宣下御得度記一冊

聖天供道具日記一紙 關

悉曇一卷

梵書未決之勘文一卷

本道七字大事一卷

悉曇一冊

體文一冊

悉曇摩多體文一冊

悉曇一冊

梵跡略文一冊

星宿真言梵本一冊

悉曇字記一冊

悉曇十八章一冊

十八章一冊

十三佛種子一冊

摩多體文略頌歌十首一冊

悉曇一紙

院宮御養子御廣留一冊

三木和泉守手紙一通

津田甲斐守書狀一通

親王御得度職衆書付草一通

嵯峨御返禮品書一紙

親王宣下并御得度之例書一通

宮井

親王宣下并御得度之例書一通

宮井

親王宣下并御得度之例書一通

宮井

親王宣下并御得度之例書一通

宮井

親王宣下并御得度之例書一通

御猶子御祝儀物覺一冊

御得度御祝儀物覺書一紙

御得度王宣下御祝儀物覺書一紙

御得度日時勸文一通

道場圖一紙

御得度著座公卿江御獻次第覺一紙

御得度堂上方役書一紙

御入室之次第第一冊

御入室御行列覺書六通

如意輪供卷數一紙

卷數五紙

御法號一紙

御法號一紙

十八道加行略次第第三紙一紙不足一包

悉曇綱要抄一冊

諸緣起

木

八幡緣起二卷上下

八幡緣起二卷上下

安樂光院記一卷

稻荷大明神緣起一卷

八幡宮社壇修覆奉加帳 勸修寺一卷

千手堂再興狀 勸修寺一卷

石山寺緣起一冊

天王寺六角堂緣起一冊

八幡愚童訓拔書一冊

八幡愚童訓拔書一冊

勸修寺八幡宮上葺奉加帳一帖

記錄

勸修寺緣起廿篇寺親長卿筆一卷外箱入

勸修寺緣起繪入師小路實紀創原筆一卷外箱入

勸修寺古事 復驗正安三年六月二十五日 一卷

勸修寺古事 新寫一卷

勸修寺長吏并常寺別當任東寺長者次

第一卷

長吏次第一卷 關

勸修寺長吏系傳略一冊

勸修寺長吏次第一卷 關

勸修寺御門跡系圖一卷

血脈一卷

勸修寺血脈并號安祥寺事一卷

慈尊院次第一卷

慈尊院相承次第一卷

遍照上表一卷

太元 并別當次太元注進等事 一卷

勸修寺本堂鐘鐺數白延德元年一卷

一行阿闍梨碑文 傳一卷

太子總行八幡者釋門護法榮海筆一卷

高祖大師御託宣記一卷

龍州石動山緣起一卷

石動山塔供養并同寺講堂供養并 一卷

高野山記三寶院禮卷作一卷

禁中并公家諸法度一卷

本堂棟簡銘一卷

勸修寺千手堂再興狀 寬文年中一卷

勸修寺代々次第深親王御筆一冊小

勸修寺長吏系傳 紗衣紙一冊

長吏代々官職勸例一冊

付法相承血脈鈔卷上下一冊

野澤血脈流派略記一冊

勸修寺緣起長吏實便御筆一冊

勸修寺緣起長吏實便御筆一冊

大師御作書日錄并覺上人製作日錄并中性院

正智院道觀製作日錄一冊

東寺塔供養大經次第文 永祿三年七月一冊

眞言宗所學經律論目錄一冊

眞言教懸文楞伽經一冊

薩戒記 抄書一冊

勸修寺緣起參考一冊

勸修寺緣起一冊

勸修寺緣起一冊

勸修寺古事一冊

石清水八幡宮護國寺緣起一冊

勸修寺血脈并長吏次第一紙 關

二所大明神二度神事一紙

大覺寺佛母心寺三十三回忌調經案一紙

祖師忌日一紙

上宮太子得失鏡一紙

榮海僧正月御祈禱旨并請文一紙

太元阿闍梨東長者舉申事一紙

御祈一通并請文古案二通

勸修寺緣起一卷

東寺門下東大寺別當經歷先例一卷

補任尊信親王東大寺別當職一卷

因東大寺寺僧離寺以院宣旨從尾張守

滿家一通一卷

關白秀吉公親王與准后座次評論掟 正天

年三十一卷

勸修寺八幡宮祭禮次第 勸修寺小箱實一卷

勸修寺八幡宮緣起 小路實紀朝臣第一卷

慈尊院堂供養曼供記一册

後花園院勸修寺甘露寺親王長卿第一卷

勸修寺年中行事 新寫一册

二所大明神神號後西院寶前一軸 入箱

二所大明神奉納祝詞寫一卷

二所大明神奉納祝詞寫一卷

宮道二所大明神寶殿繪一箇 入箱

毘沙門堂額裏書一紙

外

緣記 詞子佐緣起勸修寺緣起勸修寺古事 一册

秘密家宗要私記 佛定額僧等補注次第 一册

毘沙門堂事一紙

寶物目錄一卷

勸修寺緣起 清深二品法親王御筆 一册

聖信准三后口宣一卷

院以實順之例興紹直叙法眼往來一卷

長更寬海口宣案法務長者位記繪旨一卷

寬海補任東寺三綱一卷

長更寬後位記口宣案一卷

以東寺寶性院眞昭院院權僧正并僧正轉

正教奏案一卷

口宣案七通 密乘院定珍善門院定珍善門院 一卷

三年 高祖大師八百五十年忌東寺長者

東寺諸門徒中江繪旨寫一卷

神護寺諸門徒中江繪旨寫一卷

自凡僧別當道威從總在廳長者并并堂案

東寺長者中講堂修正講定一卷

後七日并臨時御修法請定一卷

勸修寺緣記繪一卷

勸修寺八幡宮緣起 慈尊院僧正一册

石動山日記慈尊院僧正國海第一卷

勸修寺緣起甘露寺親王長卿第一卷 別外箱入

勸修寺緣起繪入小山路實紀朝臣第一卷 別外箱入

剃度牒寫一紙

長更興胤東大寺別當之宣 應永二年二月七日一紙

東大寺寺僧離寺之時長更興胤江院宣

之寫 應永三十三年一紙

緣起詞一册

後勝願院恒弘親王御真繪

字佐八幡緣起勸修寺緣起勸修寺

古事勸修寺別當次第安祥寺寺務

次第

後勝王院寬欽親王御真繪

勸修寺寺領院宣御教書長講堂寺

領

東福寺度牒寫一紙

寬清親王宣旨一紙

三條右大臣定方公碑銘一册

榮懷親王宣旨一紙

尊孝親王御改衣女房奉書一紙

永宣旨之記寫 法隆寺 一册

興信親王令旨寫一紙

常寺御支證錄

身

春

寺門領繪旨并足利織田豐臣公判物一卷

保元三年五月十日勸修寺田畠檢註坪

附事一卷

足利家當門寺產并常寺四至下知狀

慶二年九月至 永正四年十月 一卷

當寺制札 自應永三年四月七日 一卷

從武家當寺江下知狀 明德二年 一卷

武家下知狀 應永十一年九月二十四日 一卷

武家下知狀 文明十年九月二十日 一卷

汀山下知狀 應永十八年四月十四日 一卷

公武往來 應永五年改考 一卷

從武家當寺江往來一卷

義政公判物 康正二年十二月二十九日 一卷

三好筑前守長俊藤井河下知狀 弘治三年 一卷

日一卷

將軍家御教書并當寺雜掌訴狀等寫 林西

武家下知狀 寫州應一卷

夏

當寺寺產官府院宣武門下知狀 寫 自永

年九月九日 至永正六年 一卷

補任令旨 從建長三年三月五長更東大僧正藤何

凡二百六十 至永正十二年七月十九日 海覺親王

公卿往來文并寫一卷

寺門中往來一卷

寺門往來文一卷

常寺上島屋敷并寶滿院屋敷沽却狀 寶

治二年正月 至永正十七年二月十三日 一卷

當寺上島屋敷并北里觀音前屋敷沽却

狀 自正和二年十月二十八日 一卷

勸修寺領內沽却狀 自建武元年六月十五日

狀 自天文八年五月十五日 至正長二年三月八日

勸修寺領內沽却狀 自嘉祿三年五月五日 一卷

勸修寺領內沽却狀 自應永五年五月七日 一卷

勸修寺領內沽却狀 自應永八年十月十三

日 一卷

勸修寺領新御領金井崎沽却狀 自應安七

年三月二

十九日至永正十
七年六月十六日 一卷
保元三年五月十日安祥寺檢註坪附事

一卷

尾張國甚目寺相傳由來記一卷

當寺紹宏院寺產寄進狀十一日備前國香

東林寺河學院沽却狀新八幡田 一卷

鷺尾家領濃州三箇所外山村 秋 事 五年永

十月 一卷

冷泉家山科家領田安堵之御教書寫一卷

山科家領之內名田田泉涌寺寄進文書

一卷

山科御油田沽却狀自建保三年六月十五日

一卷

柳山山守補任案百應永至天文 一卷

山科柳殿下司職之事 虎鶴丸歷安 一卷

內裏段錢請取案 應永八年五月二十六日勸修

前寺 一卷

紛失狀應永二年正月十一日 一 卷

寺門難掌訴狀一卷

武家下知狀寫 重書 一卷

秋

慈尊院領受納帳并沽却狀自應永二十一年

三年五月 一卷

慈尊院領勘定帳 應永二年十二月日法 一卷

報恩院方相傳寺邊田地目錄 應永二年十二月日法 一卷

報恩院領地子註文并沽却狀令旨 自元 一卷

慈尊院珪光院領受納帳 文明十年三月五

日 一卷

理趣院領沽却 自元亨三年至 一卷

密乘院領沽却 自元亨三年至 一卷

安養院領田目錄 應永三年十一月日 一卷

松蔭寺田畠山林收納帳 應永三年十二月日 一卷

西林院坊領目錄 應永二年二月日 一卷

西林院方田畠目錄 應永二年二月日 一卷

西院院領沽却 自元龜四年至 一卷

普門院方田畠山林年貢地子帳 定院院 一卷

一卷

大宅寺領沽却 自應永八年 一卷

河州貞法寺莊子作納帳 應永元年 一卷

河州貞法寺莊子作納帳 應永元年 一卷

河內國星田貞法寺領寺納帳 應永元年 一卷

年 一卷

松本大興寺年貢米納註文 一卷

法琳寺領沽却 自元亨二年 一卷

願皇寺莊中分地下目錄 應永二年 一卷

屋敷井坊跡屋敷沽却 自應永二年八月三

屋敷沽却 自應永三十一年 一卷

山科御陵之內沽却 自應永四年十月九日

一卷

山科新御領用途并字附 應永五年八月 一卷

千手堂寄進田并本役之事 自正和元年 一卷

松蔭山制札并地子納帳 永享二年庚戌十

一卷 不知

御所之內田地帳 應永十四年 一卷

地藏講彼岸會吊田 一卷

若山法度條々之事 一卷

延德三年宜藏坊丹後寺主法橋長深勘

定 一卷

慈尊院榮尊同興繼狀之寫 見前改不 一卷

竹田供僧田帳 自至德四年二月十一 一卷

勸修寺境內年貢并大宅寺本役之事 一卷

當寺境內寺領目錄并受納帳 永正五年 一卷

寺領受納帳 寬正五年甲申 一卷

寺領受納帳 自永和二年切々雜々 一卷

寺領受納帳 應永三年 一卷

美作國西香々美庄總目錄并年貢切々

一卷

寺領受納帳 應永元年帳 一卷

冬

勸修寺新八幡田院宣并寄進狀等案文

一卷

新八幡田寄附證文紛失狀 應永二年九月 一卷

勸修寺八幡宮領之內違亂根元記 一卷

勸修寺八幡宮田沽却 自元仁二年二月

五月十一 共四卷

勸修寺八幡宮田沽却 自安貞二年八月三十

日 共四卷

勸修寺八幡宮田沽却 自貞和五年十二月

日 共四卷

勸修寺八幡宮田沽却 自應永十七年八月

年十月 共四卷

八幡田之內窪河原沽却狀之寫 一卷

八幡田里坪在所斗代事 貞和五年九月 一卷

勸修寺八幡宮田坪附 自元正十一年 一卷

八幡田本所常納帳 應永元年九月二十

八幡田本所常納帳 文明十二年一卷

勸修寺本八幡田沽却狀之寫一卷

安祥寺領之内沽却狀 自康元二年二月十七日
至明徳二年十一月十一日

一八 一卷 共六

安祥寺領之内沽却狀 自永治元年十一月十五
日實親親王令旨至正長

二五 一卷 共六

安祥寺領之内沽却狀 自應永二十一年十月
二日 一卷 共六

二四 一卷 共六

安祥寺領之内沽却狀 并安祥寺領名田田役
付應永二十一年三月十一日 一卷 共六

付應永二十一年三月十一日 一卷 共六

安祥寺領之内沽却狀 自寬正七年二月十日
至文明十八年 一卷 共六

一卷 共六

安祥寺領之内沽却狀 自永和元年十一月十七
日 一卷 共六

二五 一卷 共六

山科新御領内日吉沽却狀 從應永四年閏五
月二十九日 一卷

安三年十二月二十九日 一卷

山科野村百姓之證文并武家下知狀之
寫 應永三十二年 一卷

寫 應永三十二年 一卷

觀音講帳 明應文永一
當寺八幡宮領并末寺等鴨社段錢大奉
幣米免除之狀 自應永二十二年八月二十
日 一卷

一卷

目錄之而不分明部

寺門往來之文

武家往來

明應五年勸修寺雜掌言上

大永二年

長享元年大溪法印楠木殿

甚日寺庄事 榮海

興信親王 御眞像

御祈往來

當寺牧雲菴敷地寄附狀寫

二周文龜二年十月勸修寺雜掌

刑部仙行之儀

貞治元年八幡田沽却狀

右等ハナレモノ也改ツキ合スヘシ

圖像

口

圖像天部二卷 明王部一卷 圖像一卷 四卷

符守事一册

佛說護諸童子陀羅尼經 并供養作法 安産符
略作法 一册

太上神仙鎮宅靈府一册

(白紙) 一紙

圖像一紙

承和圖 滿頂 一紙

御即位圖 一紙

鎮壇輪瓶等圖 一紙

白河殿北斗 一紙

六曜之圖 一紙

六十圖 一紙

九曜圖說 一紙

管絃磬之圖 一紙

金神游行考 一紙

方違札 二紙

符守事 一結 圖

守認樣 一結 四

御幣切樣 一紙

尊形摺本九條袈裟圖 一紙

守認樣 圖

圖像 古本四卷 新寫七卷 十一卷

內符 二紙

灌頂道場圖 一紙

胎藏界曼荼羅 一帖

圖像 一帖

鎮宅靈符行用私記 一帖

元祿二年隆惠傳授 一帖

曼荼羅 一紙

圖像 一紙 壇之圖 一紙 一包

合掌印 一紙

理明房阿闍梨私抄目錄 一册

不足類

意

釋論抄 第三卷 第四卷 第七卷 五卷

曼荼羅集 一卷 下

祈雨法護摩壇 一卷

血脈 一卷

大師行狀記 一卷

彌勒法切 一裹

次第表白等切 一裹

論義難答 一結 圖

次第 一册

理趣釋 以親知院本書補了 二册 上下

釋論開解鈔 第十二册

正法輪藏 一册 上

眞言傳 第一册

理趣經緣起 一册

胎藏界念誦次第要集記 二十七 二册

百法問答 九册

即身成佛義 一册

大日經疏開書 五册

大師行狀記 新寫 二册

理趣經秘決道寶三冊

理趣釋經上海僧正第一帖

野月九十二冊一部

星供私次第一帖

金剛頂經開題一冊

護摩供養法次第一冊

一國處無之事三車四庫之事一冊

已御來後七日御修法請僧交名四冊

佛像

不動明王弘法大師御真筆一軸

文殊小軸弘法大師御真筆一軸

愛染明王弘法大師御真筆一軸

天神御影一軸

大覺菩薩像弘法大師御真筆一軸

延命薩埵像弘法大師御真筆一軸

不動明王弘法大師御真筆一軸

不動明王弘法大師御真筆一軸

大威德明王弘法大師御真筆一軸

不動明王弘法大師御真筆一軸

十二天像弘法大師御真筆一軸

八祖影弘法大師御真筆一軸

地藏菩薩弘法大師御真筆一軸

阿字弘法大師御真筆一軸

弘法大師御影弘法大師御真筆一軸

大日像弘法大師御真筆一軸

如意輪觀音像弘法大師御真筆一軸

愛染王觀音像弘法大師御真筆一軸

地藏菩薩觀音像弘法大師御真筆一軸

文殊像一軸

大師御影觀音像一軸

妙音天觀音像一軸

梵天觀音像一軸

炎摩天觀音像一軸

三寶一軸

佛字一軸

五字一軸

天神號弘法大師御真筆一軸

文殊一軸

庚申本尊一軸

不動明王弘法大師御真筆一軸

虛空藏觀音像一軸

阿字金字一軸

青面金剛一軸

兩界曼荼羅二幅

二十五菩薩法然上人筆一軸

三尊彌陀心筆一軸

胎金種子曼荼羅觀音像二幅

胎金數曼荼羅觀音像二幅

胎金蓮臺二枚

長吏寬海像一軸

胎金曼荼羅二幅

右胎金曼荼羅者桂昌院殿一品大婦人御寄附也

大師御影山崎觀音寺僧正以空筆一軸

觀音種子山崎觀音寺僧正以空筆一軸

兩界曼荼羅觀音像弘法大師御真筆一軸

濟深二品觀音像弘法大師御真筆一軸

三尊彌陀在御在堂三尊

古傳曰三尊者出現於佛頂之謂也

善女龍王觀音像弘法大師御真筆一軸

聖天御堂一尊

兩界曼荼羅三形二軸

涅槃像堯甫上人寄進一軸

尊孝二品大王尊像一軸

淨土曼荼羅大光明院古物也一軸

涅槃石田觀音像一軸

目錄之外

金字阿字一

勝軍地藏一

血脈三軸

右一印之箱二入

天神號一

弘法大師一

訖里俱字寫一

右卷印之箱二入

幅兩界一

右肆之箱二入

眞言宗派大系圖

阿彌陀一軸

延命薩埵一箱

道場具

十二天屏風大破一雙

山水屏風

前垂一具

地覆一具

華籠覆一具

右者桂昌院殿一品大婦人御寄附也

香爐一具

居簀一具

戒體簀一具

柄香爐一具

草座一枚

淨薦一枚

求聞持木壇

灌頂初後夜白帳屏風片

右大經藏聖教混池有粵年慈尊院僧正闍海歟之乃分品別類支分節解繁然作以目錄於是予亦在傍作符合文字以爲是紋備後世無亡失云
寶永七年庚寅秋七月二十一日

稻熊大膳弘篤

右目錄一册者先師闍海僧正令稻熊氏遂成功了爾來經年序書樣亦損既修補畢傳諸來葉每歲燭軸之砌遂比校可有收藏焉後裔勿忘矣
延享第四龍集丁卯季春七日

淨土院僧正賢賀
俗六十四歲

用

已下延享第四丁卯歲以後再興并賢賀寄附點治本部類次第不同
觀自在菩薩如意輪念誦儀軌不空譯御請來此軌付十

道八帖

北斗儀軌內願北極七星護摩秘要儀軌

灌頂阿闍梨一帖

聖觀自在菩薩觀行儀軌不空譯御請來一帖

大威德儀軌不空譯御請來一帖

金色迦那鉢底經請來可尋之一帖

多聞天別行儀軌宗取請來不空譯一帖

造塔延命經般若三藏譯一帖

傳法灌頂三昧耶戒作法廣譯方道我筆一卷

胎藏界傳法灌頂作法同一卷

金剛界傳法灌頂作法同一卷

金剛界三寶院續僧正作一卷

胎藏界同一卷

胎藏四處輪等記一卷

毘沙門天王經一卷

野決全部十二卷

野抄全部十八卷之內三五六七八九十卷

佛說灌頂召五方龍王攝疫毒神呪經卷

第九一卷

瑜祇經理供養私記一卷

不動護摩私記惠果撰深方一帖

智度論觀抄道鏡一帖

不動護摩私次第中填與然六十九歲一卷

圖像集二觀音未理明房集一卷

圖像集第五提波未理明房集一卷

金剛界傳受日記一卷

印信法務卿房集一卷

甘露軍荼利念誦儀軌不空譯一帖

三教指歸上中下三帖

灌頂道具本記上下二卷分上卷下內道三寶院一卷

三寶院傳法灌頂私記內道場一卷

三寶院傳法灌頂三昧耶戒私記治承三一卷

結緣灌頂夜次第金剛界一卷

同胎藏界一卷

結緣灌頂記錄中和門院十三局聖恩一卷

胎藏界私次第本末本願理明房二帖

金剛胎藏兩界念誦次第延命院二帖

胎藏道場觀大谷傳二帖

金剛胎藏兩界念誦次第延命院二帖

大寶廣博樓閣經三卷

大佛頂私次第經二年興然一卷

傳法灌頂珍規抄最辨法吸作一帖

無量壽如來儀軌一卷

結緣灌頂三昧耶戒私記胎藏僧正記一卷

天

妙法蓮華經八卷

同八卷

同五卷

佛說阿彌陀經七卷

光明眞言一卷

大樂三摩耶經一卷

理趣經一卷

大日住心品一卷

大日住心品寫表紙一卷

書寫物五卷

相

傳授類聚鈔合二十六册

十卷疏無點十册

同點付十册

即身義顯得鈔三册

祕鍵開藏鈔本末二册

呼字義探宗記上下二册

聲字義開祕鈔上下二册

二教論指光鈔五册

金剛禮懺文鈔一册

理趣經小闍海草一卷

體

大日經疏二十册

同 口疏三册

同 口疏三册

同 供養法疏二册

住心品二册

十住心論十册

一幅兩界并光明真言種子曼一軸以上

密嚴諸祕釋十册

地一箇

印信 勝願院印信七箇 神深親王印信九枚

錦表紙卷物八軸

地之二

信忠大僧正已來之印信類

地之三

印信類 并清頂寺物類 淨土院高野尊山之記錄類

文久元年辛酉十一月中旬。囑官野外
記令書寫

僧正宏實

勸修寺慈尊院聖教目錄

三之餘四册
同重本四册
我抄五册
我抄誓狀 泉寶一紙
師口 慈尊院榮海口決 五册
四卷何四册
血脈抄 泉寶作二册
同印四册
仁海勸流爲正統記一册
傳法印信血脈 慈方一册
秘印口決 自宗一册
勸修寺一流印信口錄 重本一册
權少僧都道教口決 醍醐言行道一册
榮海口說一册
口傳 慈尊院流上下
印信小本一册
勸修寺印信一册
唯一印信口決一册
護身法秘口一册
前大僧正永愿私集記一册
依祈換本尊事一册
傳法血脈 慈方一册
內外三口決 榮海一包
珍祇三昧形 一紙
珍祇數量茶羅 二枚 一結
印信數通一結
印信傳授目錄 榮海記一册

印信拔書一册
秘肝鈔 泉寶 一册
泉寶傳受開書一册
健毘羅等拔書一册
長更相承印信一册
勸修寺血脈並長吏次第一卷
重受血脈 榮海筆一紙
六帖八家一裹
傳法灌頂印信等二十通一結
行法肝要抄 古本二册
印明決五册
密
御遺告一卷
四口 但三卷 三卷
深祕鈔 泉寶 集乾坤
四卷四卷
師口合鈔 榮海口說 五册 宮入
諸尊集二册
黃雙紙 一册 一宮入
小雙紙 一册
小六帖七册 宮入
後七日御修法次第 胎金二册
愛染明王 小御 一册
不動明王御修法次第第一册
延命御修法次第第一册
後七日御修法次第 胎金二册
如法愛染敬愛護摩次第一册
延命護摩供次第御修法一册
增益護摩次第御修法一册
息災護摩次第御修法一册
護摩次第後七日一册
五大尊供並十二天供私次第後七日一册

延命御修法御衣加持作法一册
後七日 表白後加持作法 合次第一册
不動法後加持作法表白御修法一册
護持之作法一册
後加持作法一册
後加持作法不動一册
護持長日次第一册
唯一抄後七日一册
諸加持一册
自行略次第 泉寶一册
不動小野三十箇祕法一裹
理供 不修行法授一册
略念誦 阿彌陀 一册
瑜祇行法記 勝寶作一册
祕口一册
愛染明王百符一册
護身法天師御口傳 合本一册
八寶清酒 泉寶 心法 照藏
勸修寺點有私云 照藏
愛染王最榮祕訣 淨嚴作上下
小野類祕鈔 泉寶 集乾坤
口傳 勸修寺慈尊院 上下
水愿拔書 健毘羅鈔 一册
如法愛染王口決 榮海一卷
傳法八印 初夜 祕經一卷
夜居作法並護持僧作法一卷
大師御筆施餓鬼切一紙
長吏慈院兩流遺狀並留並潤海僧正賢
賀僧正遺狀留一通一宮
傳法灌頂私式三卷 映入

501

中媒大小貳

壇之系 一筋

法螺 但祕密為 壹

灌頂印信古記一冊

仁和寺宮勅會御灌頂庭儀并行列一冊

庭儀灌頂覺一冊

灌頂故實拔書一冊

灌頂誦經並表白七通一冊

略結緣灌頂作法一冊

慈尊院關海灌頂役付記一冊

濟榮親王御灌頂役付記 堂上一冊

慈尊院真辨無色衆灌頂私記一冊

無色衆灌頂 支具並內外入用 七冊

結緣灌頂迴請一紙

嘆德返答二通 行海法勝一結

受者用意印明并頌文一通

灌頂道場圖四枚

五寶五樂五香五盤等包紙 一裹

飾齒木金剛線一裹

灌頂初 道具目錄一冊

戒

護摩口說

護摩口說 野澤口說有之一冊

護摩口說 勸修寺一冊

護摩口說 重本一冊

四種護摩差別大略 修法要抄三一冊

軍茶五種法仁海記 一冊

十一面護摩次第第一冊

愛染明王護摩次第第一冊

內護摩事深秘

如法藥王灌頂秘

臨終大事 合本一冊

涅槃事

延命護摩次第第一冊

尊勝如來護摩一冊

降三世入護摩次第調伏一冊

千手護摩次第第一冊

灌頂護摩次第第一冊

不動護摩次第第一冊

不動護摩次第第一冊

不動明王護摩俱次第第一冊

不動御修法香藥一冊

不動護摩私次第中壇一冊

降三世護摩次第第一冊

軍荼利護摩私次第第一冊

如法愛染王調伏護摩次第第一冊

灌頂護摩次第第一冊

一字金輪護摩次第 息災與然作一卷

大日護摩次第第一冊 助筆深秀一卷

千手護摩私次第第一冊

如法尊勝法 護摩並一卷

尊勝護摩私次第第一冊 息災一卷

愛染護摩不足一卷

如意輪護摩次第第一冊

護摩壇阿闍梨作法一卷

受者用意印明並頌文二通

灌頂印明圖 一紙 一箇入

花蓋圖 一紙 一箇入

金剛線 一筋

平等王護摩祕法一冊

息災增益護摩藥種一紙

忍

四度加行作法 勸修寺流一冊

四度加行作法 勸修寺流一冊

四度加行灌頂等開書 金印一冊

四度加行作法 重本一冊

四度加行來由口決開書 實性院政一冊

四度加行作法 勸修寺流一冊

十八道開書 僧正行尊記一冊

十八道開書 實實記一冊

十八道開書 實實記一冊

十八道加行作法 實實記一冊

十八道行要一冊

十八道口決 慈榮尊記二冊

十八道開書 出雲郡口傳一冊

金剛界口決 慈榮尊記一冊

胎藏界口決 慈榮尊記一冊

護身口決 慈榮尊記一冊

聖如意輪念誦次第第一冊

聖如意輪次第第一冊

修法要抄 大第並道二冊

剃髮私記一冊

剃髮出家式一冊

護身法次第第一冊

護身法功能明惠上人口決一冊

勸請發願禮佛本尊人句等一冊

阿字觀八通附禪觀一冊

阿字觀用心口決一冊

十三佛要文 四十九院等舍利文 一冊

六觀音儀功一冊

無常道師要略一冊

檜尾僧都記 永慶卿筆 一冊

聖天供次第 榮海自筆一帖

荒神供次第

那行上佐神供次第 三冊 一裹

降三世五重結謹 一結

阿字觀一卷

出家略作法一卷

法則集新舊四冊 板本 紙入

十八道加行作法一紙 一表

如意輪之時大師所作一紙 一表

十八道加行日中所作次第一冊

十八道加行日中所作次第一冊

如意輪時大師作法次第一冊

十八道加行日中所作法一冊

勸修寺遶堂次第一冊

胎藏界次第一冊

金剛界略次第一冊

金剛界念誦私記二冊

胎藏界念誦私記二冊

剃髮儀式一冊

阿彌陀三昧法則 付音曲內 二冊

法則集後七金 一冊

法則集後七胎 一冊

散花師法則作法一冊

法則集上中下 三卷

八祖尊師讚一冊

八祖尊師讚改正一冊

八祖尊師讚一冊

八祖尊師讚一冊

八祖讚略一冊

八祖讚略一冊

八祖讚一冊

傳法藏頂前後讀一冊

八祖贊 一紙 一結

高祖贊 一紙 一結

法則集 切表紙一冊

誦經導師作法一冊

誦經導師法表一冊

上 法印 仁和寺宮一品觀王受者大覺寺宮二品觀王

誦經導師草案 正德三年四月五日 一冊

誦經導師作法藏頂一冊

灌頂誦經一卷

曼供誦經一卷

舍利和讀羅漢和讀普賢十大願一冊

伽陀集一冊

辨才明誦伽陀一紙 一結

大黑誦伽陀一紙 一結

聲明集 不足一結

聲明集 中院通稱等 三冊

合教一紙

諸法明出音事

放生會對揚一紙 一結

聲明音律一卷

阿彌陀經一卷

二所大明神拜殿造立祝詞寫 勸修寺大納言經慶卿

一枚

理趣經一卷

理趣三昧表白一冊

理趣三昧法則一冊

即身院御十三年理趣三昧一段伸一冊

即身院御十七回忌表白理趣三昧一冊

前大僧正永愿三十三回忌佛事理趣三昧一冊

率都婆御經忌佛供養私一冊

龍散華伽陀有一表

表白集板本 八冊

阿彌陀三昧表白三冊

地天表白一冊

御影供表白慶長十二年九月法印亮七回忌意趣承永二年永愿草 一冊

高倉大納言永慶卿諱壽慶長十八年延命御修法表白一冊

表白集一冊

愛染明王表白一冊

聖天表白一冊

荒神表白一冊

理趣三昧表白一冊

御影堂論議表白一冊

印可表白一冊

放生會表白 理趣三昧一冊 正德二年九月六日 僧正慈深四百五十年忌

曼供表白 正德二年九月六日 僧正慈深四百五十年忌 一冊

灌頂表白 榮海草一冊

表白 理趣三昧一冊

安藏表白神分一冊

七社表白一冊

即身院御七回忌表白理趣三昧一冊

灌頂表白誦經草關海濱頂一冊

就興福寺事始從東大寺 中日會式一冊

西院十月二日佛事表白二冊

誦經導師表白 寬永四年一冊 寬永三年大阿闍梨三寶院義演 一冊

表白集一冊

光明真言表白即身院佛事一冊

後觀長院殿十七回忌表白 理趣三昧一冊

即身院殿盡七日表白一冊

佛事表白理趣三昧一冊
仁王經御讀經表白一冊
誦經導師表白一冊
定方公佛事御經供養表白等一冊
誦經導師表白疊供一冊
理趣三昧表白二通
表白 薩頂一冊
表白 勸長更薩頂一冊
石清水大乘講、師表白一冊
後宇多院御國忌論義表白一冊
曼供表白一冊
表白 初夜一冊
薩頂表白誦經一冊
傳法薩頂表白一冊
幽靈表白 正祭禮一冊
安鎮表白 月三十一日九一冊
誦經導師表白薩頂一冊
常年星供表白一冊
安鎮表白一冊
幽儀表白一冊
入壇表白 實順章一紙
不動明王表白一紙
佛事表白一紙
後世無畏院殿五七日表白一紙
聖天表白一紙
薩頂表白誦經一冊
薩頂表白誦經 大阿闍梨性實
放生會論儀表白一冊
東寺薩頂誦經表白 迦海草 一紙
延命表白二紙
大日如來石塔供養表白一紙

表白 稿二紙
千手觀音表白一紙
表白 齊無世一紙
大覺寺佛母心寺三十三回忌表白 曼供一紙
孟蘭盆經表白 藥海草 一卷
理趣三昧表白
慈尊院堂供養曼供大概記 堂上
舞樂曼供記 弘法大師八百周年忌 一冊
嵯峨佛母心寺尊性親王 五十 曼供堂上
記 院方一冊
小松寺塔供養曼供記 內外法則 一冊
地藏院方堂上曼供記 後關成院三十三回忌
一冊
竹田北向不動堂再會曼供之願文表白等 一冊
就惠深四百五十年忌曼供從水不往來留 一冊
高祖八百五十年忌諸往來留 一冊
後宇多院御國忌曼供記 一冊
高祖八百周年忌曼供職乘年戒 一冊
曼供色衆留 戒禮授付 一冊
曼供經役事 戒禮授付 一冊
曼供經方角置樣圖 一冊
曼供佛具曼供相違事 一冊
曼茶羅供堂上日記 大覺寺佛母心寺尊性親王三十三回忌永恩導師
一冊
曼供作法 五種鈴立樣一冊
曼茶羅供次第 壇圖略儀 一冊
慈尊院堂供養曼供次第道場圖 實永六
二十 一紙
東寺堂供養曼供次第 文祿三年七
曼茶羅供法則 實惠大德 一冊
曼供誦經作法 一冊

曼茶羅供次第 秘上一冊
曼供 忌佛開眼表白一冊
曼供 開眼表白 慈尊院 一冊
曼供 秘文曼供供養一冊
高祖八百五十年忌綱牒請文留一通
高祖八百五十年忌長者江一通留一通
高祖八百五十年忌綱牒一通
高祖九百年忌長者江一通留一通
高祖九百年忌東諸門徒中江一通留一通
高祖九百年忌職衆請狀一通
高祖九百年忌分經一卷
庭儀並堂上曼供次第一帖 二通
高祖八百五十年忌往來留五通
高祖九百年忌往來數通留一袋
御八講往來留十八通一袋
曼茶羅供記 泉實集 一冊
後七日御修法私日記 延寶四年同秘事故實
也一冊
後七日 實順僧正勤仕記 一冊
後七日 法伴僧交名裏書案 一冊
後七日 記 金界 一冊
後七日 御修法日記 延寶五年 一冊
後七日 記 仁平三年 一冊
後七日 御修法記 一冊
後七日 御修法用途 秘 一冊
後七日 法記 應永二十二年 一冊
後七日 記 勤修寺法務上下 一冊
後七日 御修法諸記 拔書 秘 一冊
不動明王御修法私記 七箇寺御新編 西院

一册

後七日記延寶六年一册

後七日御修法日記延寶五丁巳年一册

後七日覺延寶六年一册

加任後七日參勤日記寬文九年一册

崩御翌年後七日奉仕例一册

加任長者再興宣下記一册

後七日道場壇机諸具寸方物數等覺一册

於本坊後七日記金昇延寶二年一册

後七日記延寶五年一册

後七日女房奉書請文認樣等一册

後七日御門内外行列等一册

延命御修法日記延寶二年一册

於本坊後七日記延寶三年一册

東寺御影堂不動法一七箇日私記延寶五年一册

御祈一册

東寺補任留一册

御請來給五古三獨貼金剛盤磨磨柱圖

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

於東寺御修法日記延寶二年一册

長者寺務宣下消息等日記寬文十三年一册

長者補任拔書後七日修法年號一册

寺務等日記延寶元年一册

長者補任拔書延寶元年一册

凡僧別當宣旨例一册

凡僧別當例一册

東寺堂供養記三卷

後七日日本口傳等一卷

後七日法記保永元年金剛界一卷

後七日御修法記覺禪記一卷

後七日法由來一卷

普賢延命御修法七箇日支度一卷

轉任勸例自承和十四年至寬文三年一卷

東寺一長者次第轉任勸例自承和十四年至寬文三年一卷

長者次第轉任勸例一卷

東寺一長者直任勸例自貞觀二年至寬文四

後七日諸事請文並伴僧請書道具香水

加持香藥卷數紫宸殿諸壇圖護持僧

一卷

東寺一長者直任勸例自貞觀二年至寬文六

一卷

御請來道具圖一枚

愛染王小御修法日記一通

諸尊法並五壇法事諸法事古例一結

長吏方慈方一長者並長者輕服並後七

日初夜始行等之例十三通 一裹

一長者加任長者依進退例之事 一裹

御遺告之文狀書

後七日法請下行覺三通一結

後修法奏狀案四通一結

交名案十二通一結

口宣案留五通一結

堂上方齋狀覺十九通一結

菩提院前大僧正信遍加任長者時東寺江七

菩提院前大僧正信遍加任長者時東寺江七

請定案二十七通一結

菩提院報慧院東寺年預執行一通寫共

七通一結

女房奉書請文案七通一結

白二轉一謹持僧 勸例四通一結

長者勸例七通一結

後七日之事從東言上申沙汰無用付不

及奏聞長者方留置二通一結

年預執行修法留珍皇寺證文留並往來

留十一通一結

卷數留二十七通一結

請文留堂衆案內等十四通一結

辭狀案四枚表符寸一結

東寺御修法日記延寶二年一册

加任長者宣旨一結

後七日御修法出納方下行物手形二通

一結

加任長者之時裏書留四通一結

報恩院寬濟後七日壇圖一結

正事於假殿記後七日請定等之覺

結

長者手習舍利守未拜堂供養法二十二

坐結願香水闕伽桶勸例十通一結

後七日行列一結

伴僧催之扣八通一結

御修法付堂上方往來十二通一結

後七日萬用意並藥種覺二通一結

後七日獻立帳二冊

御修法下行米渡帳四冊

御修法方御見舞帳一冊

御修法壇圖貳枚一結

於本坊後七日一通請定等記重本一冊

別當方記三寶院持嚴寺務一冊

珍皇寺緣起並法務寬海代承仕案一冊

三箇覽吉書次第第安井性廣一冊

東寺拜堂記安井門跡大僧正性廣一冊

長者拜堂記大僧正義實一冊

新任法務覽吉書次第第一冊

東寺拜堂日記康永四年三月一日榮海一冊

東寺寺務別當等雜記東寺年中行事一冊

大僧正聖基日記一冊

東寺末拜堂御影供御修法奉仕例並西

院御生身供破損御修法事未拜堂永

愿御修法奉仕事一冊

法務覽次第一冊

三箇吉事並拜堂記御室真光院大僧正顯信一冊

東寺長者拜堂記應永二年八月二十八日一冊

慈尊院代祖寬文十一年六月一冊

慈尊院代祖寬文十一年六月一冊

慈尊院代祖不足一冊

慈尊院代祖第一冊

榮海拜堂記康永四年一冊

拜堂略記重本一冊

三箇吉事寺務別當拜堂日記私一冊

東長儀上重本一冊

三箇吉事日記拔書一冊

三箇圖並一通往來等留一冊

三箇吉事日記應永二年一冊

長者拜堂略記長史大僧一冊

三箇吉事安井性廣一冊

東寺講堂修正請定事一冊

殿上人脂燭例并拜堂前威儀僧先例一冊

血脈與口不足一冊

東長儀上中下三冊

一身阿闍梨勸例並左大史宣旨持參作

法仁和寺慈尊院代祖一冊

院家昇進例永應獻上覺一冊

東寺拜堂私次第第一冊

東寺拜堂行列表享保七年十一月七日一冊

別當方用意覺一冊

拜堂三箇吉事手鑑一冊

拜堂行列表並凡僧一結一冊

長吏補東大寺別當勸例一紙

東寺拜堂次第別當一結一紙

威僧僧並有職前勸例同脂燭一紙

凡僧別當拜堂用途注進一紙

長者拜堂用途注進一紙

三箇吉事申次役勸例並威儀師一紙

金勝院系圖並所領目六案一紙

長吏東大寺別當勸例一紙

門跡與長吏依有次第差別不用一紙

榮海俊然實順系圖一紙

北向不動院官位先例二通一結

東寺放口抄事吉書一紙

三箇吉事吉書一紙

門跡與長吏依有次第差別不用一紙

大政官三箇被置之一紙

慈尊院門室昇進法流等次第第一紙

慈尊院代祖次第不同依之一通

東寺吉書相傳印一通

慈尊院實順拜堂下行物覺一結

御祈鈔竹內門跡大僧一冊

郡家庄古證文一結

求聞持法覺禪抄之內一卷

八千枚法覺禪抄之內一卷

剃髮結緣作法最略一冊

出家略作法一冊

剃髮最略作法一冊

出家略作法私一冊

仙洞御落飾次第正德三年八月十六日一冊

當年星供次第私一冊

當年星供一冊

星供次第一冊

對神供大黑天也一冊

大黑天神供一冊

摩訶迦羅天供一冊

大黑天神法一冊

大黑並辨天祕法一冊

大辨才天祭文大陀羅尼心呪心中心呪

等一冊

阿彌陀法一冊

阿彌陀三昧法則一冊

阿彌陀法一冊

理趣唱導作法一冊

理趣經導師法則一冊

理趣法導師一冊

青面金剛法一冊

青面金剛法一冊

不動安鎮次第一冊

不動供並阿彌陀供一冊

不動法有八大童子形象一冊

不動護摩次第一冊

辨才天法一冊

辨才天法一冊

歡喜天祕決一卷

聖天花水供一冊

洗浴次第初夜作法並結願洗浴作法一冊

歡喜天浴油次第一冊

聖天花水供私一冊

洗浴並念誦私一冊

聖天供表白結願作法一冊

聖天浴油支度調合製法一冊

愛染王念誦次第一冊

平等王延壽私次後加持一冊

愛染王念誦次後加持一冊

愛染明王供私次第一冊

地天法秘傳一冊

日天子所作一冊

月待等私三日月居待十八夜七夜待一冊

延命法一冊

御影供導師次第一冊

印可略次第一冊

許可傳受作法後然記一冊

神供次第一冊

羅漢供作法一冊

大般若唱導作法一冊

大般若開白略作法一冊

大般若經轉讀作法一冊

毘沙門天王念誦次第一冊

佛舍利法一冊

護身法並十度異名一冊

護身法一冊

護身法一冊

九字護身並十地等一冊

求聞持私記一冊

驗者作法一冊

後加持法土砂加持法古佛修補發遺召請法一冊

土砂加持作法二通一冊

光明真言法並土砂加持一冊

新佛開眼並古佛發遺作法一冊

御加持作法一冊

略加持供物加持新佛開眼古佛發遺一冊

御加持作法一冊

弘法大師御影御衣木加持私一冊

灌佛作法一冊

地藏菩薩法一冊

秘次第一冊

秘次第一冊

降三世明王供一冊

祭文地鎮、讀、注進支度一冊

大日法並大黑法一冊

釋迦法一冊

藥師法私一冊

彌勒法一冊

彌勒法大師法樂一冊

荒神供次第一冊

土公供作法一冊

土公供作法一冊

春日本地供次不空一冊

四處五處七處九處事三把作法一冊

又數數十度異名一冊

通用類私四處五處七處九處十度異名一冊

諸尊通用略次第一冊

造作地氣事一冊

修正導師作法一冊

無常導師作法出龜龜前堂濟深親王一冊

無常導師作法一冊

靈供作法一冊

施餓鬼次第一冊

御生身供次東寺西院一冊

御精身供並靈供私次第一冊

千手供並靈供作法一冊

追善例時次第引導作法施餓鬼次第

正食飯食三把頌文印言等一冊

三飯作法一冊

持齋作法比丘一冊

上遷宮作法二冊

遷宮次私上下一冊

遷宮作法東大寺八幡宮一冊

鎮宅靈符相傳法則一冊

地主宮道大明神法樂次第一冊

安鎮之時四方中央札並書樣圖板二冊

萬治二年七月四日安鎮之時事一結

六條清淨中區校一表

奉幣次第
奉移神與作法

中臣被一册

奉幣次第第一册
最要護身神法
最要中臣被
奉幣次第
六根清淨被

行法御本地供並奉移神與作法一册

十度異名二枚

八千枚作法
寬信法務記一册

小兒息災作法一册

勤行次第第二册

追善法則一册

悉曇體文一裹

大日法
理趣三昧一册

次第之切一裹

東寺古伽藍差圖袋入一枚

假名實名折紙一裹

鎮壇法一紙

先德略名口決
靈雲寺靜一册

許可印信口決
靈雲寺靜一册

力

秘法部二三三四五卷

如來部二三卷二卷

觀音部二三卷三卷

菩薩部二三卷三卷

明王部一二卷二卷

天部一二三四五卷五卷

經部一二卷二卷

作法部二三卷三卷

以上二十五卷

諸尊十八道天等通用略次第第一册

如來部九册一册

經部九册一册

菩薩部十六册一册

觀音部十三册一册

明王部十一册一册

小折紙傳授次第目錄一册

以上力一箇濟

力二之箇

不空絹索法一册

降三世五種結護一册

春日大明神垂跡佛並印言一册

奇而金剛並稻荷五社垂跡一册

高野山
本院明王院阿闍
作法部傳授目六一册

釋迦法一册

藥師法一册

藥師法一册

阿闍法一册

降三世一册

十一面法一册

理趣經法一册

五字文殊法一册

十念大事一册

一法界
心一册

寶生尊法三方一册

傳授目錄
天龍天正比一册

傳授目錄
天龍天正比一册

古小折紙並先師小折紙

目不足一册

永愿弟子分御傳授正本一册

加行許可印可自他流傳授分一册

長吏寬俊傳授日記一册

傳授次第目錄一册

灌頂印可許可加行傳授記一册

榮海授俊然印信記一册

諸尊法傳授目錄
以榮海目六一册

受法次第榮海集記一册

地鎮壇口說一册

地鎮壇拔書小野口傳一册

地鎮壇文一册

地鎮壇不足一卷

地鎮壇法重本一卷

五壇法之切一紙

十二天供私一卷

瑜伽瑜祇理供養私記一卷

般若薩埵法一卷

求聞持法一卷

陀羅尼法切一卷

諸尊目錄一卷

淨瑠璃寺祕密莊嚴院所持覺禪抄目六

一紙

心經法呪
經法馬頭觀音法
准眼法
一裹

明王部一結

經部一結

如來部一結

天部一結

觀音部一結

菩薩部一結

補不足次第草案一結
古次第物數目一結
佛眼護摩書寫物一袋

智

天神御真輪心經東坊城殿御
定付輪等 宮入

理趣經高倉大納言
永慶齋經 宮入

般若理趣經家同寺七
月入

理趣經坂本 一卷

般若理趣諸境圖位一卷

般若理趣釋上下

舍利講式生章筆 一卷

舍利講式高倉永
慶齋筆 一卷

舍利講式有博士 一卷

舍利供養略式永恩筆 一卷

十一面觀音講式一卷

聖天講式一卷

辨才天講式一卷

十一面觀音講式一卷

十六羅漢講式一卷

光明真言講式亮筆 一卷

荒神式一卷

愛染祕密式一卷

佛生會講式亮筆 一卷

涅槃講式亮筆 一卷

祕密義章一卷

孔雀明王經佛子宗
源筆 三卷

梵網經高倉永慶齋筆 一卷

往生講私記亮筆 一卷

神變加持經一卷

仁王般若經二卷
阿彌陀經實輪院宗弘筆 一卷

八名普密陀羅尼經泉口筆 一卷

般若心經永恩筆 一卷

金剛壽命陀羅尼經一卷

孟蘭盆經三卷

却渴神呪經一卷

大興寺經一卷

千手經二卷

佛遺教經一卷

觀音經亮筆 一卷

金剛界禮懺九條錫杖
舍利講 一卷

金剛頂瑜伽蓮花部大義軌乾坤

金剛壽命陀羅尼經並心經祕鍵一卷

壽命陀羅尼經一卷

十一面觀音講式天神御作 一卷

大黑天神經蓮花三昧經
孟蘭盆經 四卷一結

止觀要文一結

諸經轉女成男一結

證像青函金剛弘法大師
愛染 一冊

古過去帳一冊

法華五之卷一卷

佛說無量壽四臂偈佛說無量壽真身觀 一冊

聖天式一冊

法華提婆品一卷

欲

嚴避羅抄內十三十四十五不足
榮海集之 二十冊

長吏血脈並次第一冊

慈尊院聖教古目六新寫一冊

拾要集守實觀
王御記 一冊

三僧記一冊

濟深御入寺親王宣下御得
度記 一冊

薩戒記拔書 一冊

觀音供自仁壽殿移清涼殿事元亨釋書中
俗云二門供一冊

濟深親王御受戒會私記南都東大寺
仁和寺 一冊

真言律宗注進覺寺
法華院 一冊

御袍服等事法華院
法事 一冊

三條右大臣定方七百五十
氏經供養略記 一冊

後觀長院寬俊御得度記一冊

三條右大臣定方八百
氏經供養略記 一冊

定方公八百年忌付堂上方往來之
書 一冊

即身院宮三十三回忌御法事記一冊

即身院宮三十三回忌講問交名一冊

同御法事道場圖一冊

同御法事表白一冊

同御講問衆交名一冊

勸修寺宮御兼學之事一通

勸修寺宮法務御令旨古案一冊

三寶院得度記一冊

御前斷俗名即身院御兼學
高野山御方 一冊

禁祕鈔卷上拔書 一冊

勸修寺八幡宮祭禮記一冊

勸修寺年中行事二冊

庚申緣起二冊

宸筆御八講次第一冊

慈尊院祠堂米並宮道社神供米證文寫一冊

彌勒院江傳法許狀一通

僧正榮海讓俊然自筆遺狀一卷

慈尊院被領古證一結

高野山不交本寺並天台真言衣體相論

依之輪旨事一卷

禁中並公家中諸法度一卷

元興寺緣起一卷

即身院宮三十三回忌御講開口句一冊

三寶院葬送列一通

款狀認樣一通

禁中江奉預東寺靈寶注文一通

日輪寺別當職狀寫一通

隨心院俊海東大寺別當款狀留一通

後施無畏院七回忌

光明三昧結番留一通

東寺再興奏狀一通

見聞雜要集拔書一通

榮海自行記一冊

般舟院御燒香御行列寫一結

醍醐地方

傳查救法一卷

三昧耶戒作法一冊

傳法後夜作法胎界一冊

傳法初夜作法金界一冊

金胎略次第一冊

聖如意輪念誦次第一冊

如意輪三種明一冊

不動護摩次第一冊

兩界供養事一冊

五色糸綫供養作法道教一冊

關伽水加持作法並五瓶加持作法一冊

地藏院方傳受日記一冊

祕口私一冊

醍醐印信之私一冊

不動供神分次第一冊

地藏院方傳受目錄一冊

禮拜加行作法貳紙一裹

龍頂開書一冊

祕口決一裹

印可加行表白一紙

許可一紙

大行導圖一紙

龍頂表白一紙

地藏院方血脈一紙

地藏院方第三重印信一通

許可印信一通

地藏院方二重印可一通

同印可印信四枚

同許可加行等事一通

同許可印信一通

同臨終大事一通

同金剛線一筋

同光明眞言法一冊

已上地藏院方

三寶院方十八道口決二冊

同金剛界口決二冊

同胎藏界口決二冊

同護摩口決二冊

初二三意深記一冊

築元面授成實記一冊

龍頂式口決醒一冊

大阿快玄受者快濟龍頂東寺定額請定

認一枚

同許可略作法一冊

同義演授亮盛印可印信二枚

五種鈴圖醍醐方一紙

剃髮道場圖醍醐方一枚

大阿闍梨加行勘例並職位印瀧頂二紙

受者並高座加持院方三寶一冊

小嶋流之事印信一冊

子嶋流瀧頂次第四卷

小嶋流印信八通

廣澤方金胎次第二通

同不動護摩次第一冊

同諸次第四十冊一結

大覺寺宮尊性授與保壽院流印可於水

愿印信一通

廣澤方護摩用意一紙

東寺寶殿院眞源授永愿印信一通

印信金剛王院一通

治承記口決瀧頂一紙

齒木一裹

阿彌陀護摩私次第鈎召一卷

佛眼護摩私次第一卷

延享元年歲次甲子夷則十八日令教

運房遂書寫收納大經藏畢

淨土院僧正賢賀

六秋六七歲

● No. 67
高山寺聖教目錄上

一切經二部之內

一部唐本刑部入道渡造

◎合大小乘經律論賢聖等六千三百三十九卷

一部納東經藏

◎附貞元錄合大小乘經律論及賢聖集等五千三百五十一卷

五部大乘二部之內

一部金泥納法鼓高

一部黑漆唐橫納之納西經藏五色

◎六十經卷四十大品經卷六仁王經卷二

上卷九涅槃經卷十同後分卷一大集經卷二之

大般若經二部之內

一部相欄六合納之納法鼓高

◎一部之內復本四十六卷闕見在之分四合納之二部之內何本未決之

章疏等

甲箱五十五合

乙箱四十六合

第一甲

莊華嚴經百二十卷唐本三帙至三十一

第二甲

同註經三帙自第三十至六十

第三甲

同註經三帙自六十一至九十一

第四甲

同註經三帙自九十一至一百二十

◎都成一合

第五甲

隨疏演義鈔六十卷澄觀之內唐本上三帙

第六甲

同鈔六十卷之內下三帙

◎都成一合見在分三十九卷

第七甲

華嚴經探玄記二十卷法藏造

同經疏四卷惠光造

同經疏十卷元曉造

第八甲

華嚴傳記一卷法藏造

◎都成一合

第九甲

隨疏演義鈔澄觀四十卷之內上二十卷

第十甲

同鈔四十卷之內下二十卷

第十一甲

華嚴刊定記三十卷惠苑造

第十二甲

華嚴法界觀一卷杜順造

華嚴方軌五卷本末

同經五十要問答二卷

同經十玄門一卷已上智嚴造

貞元經疏十卷澄觀造

一乘法界圖章一卷義德造

同圖記一卷珍嵩造

華嚴問答二卷

同經開脈義一卷

同經三寶禮一卷已上法藏造

同經海印三昧論一卷明忠造

法界無差別論疏一卷及破損

起信論別記一卷已上法藏造

同論疏二卷

同論別記一卷已上元曉造

同論疏二卷惠遠造

十門和淨論二卷元曉造

大乘六情懺悔一卷元曉造

大周經玄義一卷靜居造

真歇禪師無盡燈記一卷

第十三甲

華嚴五教止觀一卷杜順造

同經五教章三卷該撰本

同經旨歸一卷

同經綱目一卷

華嚴章一卷已上法藏

同經孔目章四卷智嚴撰本

同經十玄章一卷

同經遊心法界記一卷

同經發菩提心章一卷

同經集要記一卷已上法藏

同經兩卷旨歸一卷法藏

入楞伽心玄記一卷法藏

楞伽經宗要一卷

法華經宗要一卷

寶性論料簡一卷

上生經宗要一卷已上元曉

法花經義記八卷 光宅

同經上宮疏一部四卷又四卷

起信論疏二卷

同論別記一卷

法界無差別論疏一卷已上法藏

一乘成佛妙義一卷 新羅見登

顯密圓通成佛心要一卷 道殷

首楞嚴疏二十卷子璣

○自十二至十三都成一合

諸大師等德一卷

諸宗章疏並因明目錄一卷

俱舍論疏指事一卷

甲ノ十三篇ニ此三品入篇侍混雜也

甲ノ十三篇ノ自十二至十三篇ノ二篇

在之也

元文三年六月虫排之節

第十四甲

華嚴論六十五卷 靈樞造

註楞伽經七卷 大覺敬寺智德

密嚴經疏四卷 法藏

第十五甲

圓宗文類二十二卷 義天造

佛地論疏六卷 諸惠

遺教經疏二卷 智圓

同經助宣起二卷 仁岳

第十六甲

華嚴綱要三卷

行願品別行疏一卷 已上澄觀造

同註疏二卷 註澄觀疏

同隨疏義記六卷 宗密

起信論註疏四卷

同筆削記六卷 子璣

法界無差別論一卷 一六見在

同疏一卷 法藏

同領要抄二卷 普觀

十二門論疏二卷 法藏

第十七甲

金剛經略疏一卷 智嚴造

同經疏三卷 元曉

同經纂要二卷 宗密

同經註纂要二卷 子璣

同經刊定記六卷 子璣

同經註纂要鈔二卷 普觀

孟蘭盆經疏一卷 宗密

同會古通今記二卷 普觀造

心經疏一卷 法藏

同經幽贊二卷 慈恩

同經顯正記一卷 仲希

同經連珠記一卷 師會

註仁王經疏四卷 淨源造

第十八甲

孔目章四卷 智嚴

同一乘義章明宗記一卷 師會造

五十要問答二卷

十玄門一卷 已上智嚴造

還源觀一卷 法藏

同疏鈔補解一卷 淨源

還源觀後序一紙

義海百門一卷

旨歸一卷

華嚴三昧章一卷

花嚴章一卷 已上法藏

華嚴略策一卷

法界玄鏡一卷 已上澄觀

註法界觀一卷 宗密

同智燈疏一卷 紹元

同通玄記三卷 本滿

同務本記一卷 宗預

金師子章註一卷 承運

同章雲簡類解一卷 淨源

原人論一卷 宗密

同發微錄一卷 淨源

禪源詮二卷 宗密

同連註一紙

普賢觀行法一卷 法藏

龍樹廣發願一卷 二經

勸發菩提心文一卷 斐休

指掌一卷

普賢行願修證義一卷 淨源

華嚴法相盤節一卷 道通

第十九甲

華嚴五教章三卷 法藏

同復古記三卷 師會

同焚薪二卷 師會

註同教答問一卷 文表

同教一乘策一卷 希訓

註同教問答一卷

評金鐔一卷 已上普昇

華嚴策林一卷 法藏

法界品十八問答一卷 澄觀

五教百門一卷 已上三卷同卷

立祖義一卷

遺教論疏三卷 觀復

同論住法記一卷 元曉

香象大師傳二卷 致遠

清涼國師禮文一卷智軌

清涼國師書一卷

首楞嚴經義疏釋要抄六卷五卷缺

善知藏圖一卷又新本一卷

華嚴骨日二卷天台一卷缺

辨非集一卷善祥

圓覺辨疑誤一卷觀復

止訛一卷智詢

片謬一卷善喜

第二十四至十九都成一合

圓覺大疏六卷宗密

同大鈔二十六卷宗密

第二十一甲

御註圓覺經二卷

同經略疏四卷

同經略抄十二卷

同經修證義十八卷已上宗密造

同經略修證義一卷淨源

第二十二甲

金偈圓覺經二卷

同經心鏡六卷智德造

同經疏抄隨文要解十二卷清遠造

肇論吳集解三卷惠遠造

同合撰抄二卷淨源

六祖壇經二卷

第二十三甲

梵網經疏三卷禪院

同經註疏六卷已上法藏造

同經疏四卷法藏

同經記二卷傳賢院

集註菩薩戒三卷道珍

菩薩戒義記二卷天台

同註菩薩戒本三卷與成

同經疏二卷明順

第二十四甲

梵網經戒本一卷

同經疏五卷清暉

同經疏二卷勝應

同經疏二部四卷義寂

同經古迹一部三卷大賢

同經料簡一卷圓證

授菩薩戒儀一卷湛然

菩薩受戒羯磨文一卷

持犯要記一本元曉

淨心誠觀法一卷

護律儀一本已上道宣

菩薩戒宗要一卷大賢

授菩薩戒廣釋三卷安然

菩薩戒集三卷

第二十五甲

合論攝要一卷復一本

五教指事六卷復一本

同上卷私記二本各別

同一乘義私記四卷

同分教義私記一卷

同立教義私記一卷

同三性義私記二卷

同下卷私記一卷

同心藏章私記一卷

同種姓義私記二本各別

同行位章私記一卷

同略抄一卷

同迴心義私記一卷

同佛果義私記一卷

同差當一卷

探玄記私記二卷

華嚴要決問答四卷成文義

一切經發題一卷

五教章略頌一卷

七處九會章一卷

華嚴傳音義一卷

圓融要義集一卷

五教十宗大意一卷

一心二門大意一卷

十六羅漢記一卷

善知藏圖二卷

第二十六甲

華嚴大疏科十卷

圓覺大疏科上中下三卷

同略疏科上下合一卷

五教章科上二本一本缺

行願品別行疏科一卷宗密造

同科一卷又一本

金經纂要科二本

同經疏科二本一本缺

同經抄科一卷

同經通今記科二本一本缺

法界觀科二本

心經疏科一卷

註仁王經科二本

心經幽贊科一卷

起信論疏科二本

無差別論疏科一卷

遺教論疏科一卷

淨心誦觀科一卷

原人論科一卷

還源觀科一卷元文三年六月二十四日納覆

李長者事跡一卷

決疑論音義一卷

回覺辨疑誤卷上

大藏一覽十卷

第二十七甲

摩訶止觀十卷天台造

文句十卷天台

玄義十卷天台

釋籤十卷湛然

第二十八甲

弘決十六卷

疏記十卷已上湛然造

最勝王經疏十卷劉師造

第二十九甲

涅槃經疏十八卷天台造

同疏科文五卷智圓

梵網戒本註三卷真威

第三十甲

涅槃經指歸二十卷智圓造

大般若經關法三十卷智圓造

第三十一甲

涅槃經疏十五卷湛頂造

同私記九卷行滿

同私記九卷道遠

同經玄義一卷湛頂

同經四十二字門二卷南岳

同

第三十二甲

大乘止觀四卷南岳造本末

仁王經疏一卷

金剛般若經疏一卷已上天台

觀音玄一卷滿頂

觀音經疏一卷同師造

止觀要門一卷天台造

小止觀一卷同師造

法界次第三卷天台

四教義十二卷天台

法花玄論第二卷

金光明經文句三卷天台

同科二卷知禮

止觀義例一卷湛然

金錫論一卷湛然

授菩薩戒儀一卷同師造

疏記義決第一卷

釋籤要決第一卷

一乘三門鈔四卷行之內

普賢經記二卷智覺

佛土義等義科十一卷

天台大師發願文一卷

六妙門一卷天台

白衣觀音禮贊一卷

第三十三甲

法相

唯識論述記二十卷基造

第三十四甲

了義燈七卷惠昭

演祕七卷智周

第三十五甲

法苑珠林章七卷基造本末九卷

唯識樞要四卷

理趣分疏三卷同師造

上生經贊二卷同師

最勝王經疏九卷惠昭

上生經略贊二卷圓測

同經疏一卷

同經記一卷

第三十六甲

法華玄贊本十八卷基造

同攝釋本八卷智周

註法花論三卷之內

第三十七甲

藥師經疏四卷

同經疏一卷講遠造

仁王經疏二卷

同經疏六卷良賁

金光明經贊疏五卷之內

凡聖界地章二卷良賁

大乘入道章二卷智周

千手經述祕一卷

十一面經疏一卷

上生經述記一卷

同述贊第一理與

三類境一卷

唯識章私記六卷子嶋

四分義私記二卷仲算

賢聖義問答第一同

第三十八甲

百法論一卷

同疏二卷義忠造

同科上卷

同百法鈔十六卷

第三十九甲

因明

因明入正理論一卷

同疏三卷基造

同科一卷福善

同論二章章一卷惠沼

同十四過類一卷

唯識論述記九卷不具

同科六卷之內第四缺

了義燈七卷之內第二四缺

同科三卷已上唐本

第四十甲

因明入正理論一卷

因明正理門論一卷

因明論疏三卷基造

同義斷一卷惠沼

同纂要一卷惠沼

判比量論一卷元曉

四相違本文一卷

明燈抄十二卷普陳

四相違私記二卷

子嶋上缺

義斷私記一卷同

纂要私記一卷同

四相違私記三卷春輝

自三十至四十都成一合

第四十一甲

三論

中觀論四卷

百論二卷

十二門論一卷

中論疏十卷吉藏造

百論疏三卷同師

十二門論疏二卷同師

中論玄一卷同師

中論記玄一卷

三論宗要一卷元曉

中論遊意一卷領造

十二門論義疏一卷法藏

第四十二甲

大乘義章二十卷惠遠造

同義日一卷

十地論義記十四卷惠遠造

第四十三甲

法華義疏十二卷吉藏造

勝鬘經寶鬘六卷

法華遊意一卷吉藏

法華論述記一卷不具

法花論疏上卷吉藏

仁王經疏二卷同師

金光明經疏一卷

第四十四甲

已下十二合自宗水可立之

淨土

無量壽經論一卷觀往生論

同論註二卷曇鸞造

觀經疏四卷善導

同經疏一卷天台

同經義疏一卷惠遠

同經義記一卷

同經略意一卷

雙觀經述義記三卷寂遠

同經疏二卷法位

同經連義述文贊三卷瑤興

同經疏一卷玄一

同經宗要一卷晚

阿彌陀經疏一卷晚

同經註一卷

同經略記一卷源信

安樂集二部一部見在

法華讀二卷善導

往生禮讚一卷

般舟行道讚一卷

觀念法門一卷已上善導

淨土論一卷迦才

寶王論一部飛錫

西方要決一卷基

遊心安樂道一卷元曉

往生淨土十疑一卷天台

西方讚一卷

群疑論二部一部不具第一缺

讀阿彌陀佛偈并論一卷

往生要集三卷上末中

往生拾因一卷末下末

十五日先師僧正七

同最追善之師也

極樂遊意一卷

極樂章疏目錄一卷

觀經文贊一部本末六卷

第四十五甲

禪宗

悟性論一卷達磨造

宗鏡錄二十卷智覺禪師造

至理論一卷

修禪要決一卷佛陀波利造

禪法要解一卷上人御筆

唯心訣一卷

五門禪經要用法一卷

阿蘭若習禪法卷下

慈受和尚語錄二卷

百丈語錄二卷

大圓禪師警東一卷

坐禪次第一卷

心性罪福因緣集一卷

坐禪私記一卷

禪要抄一卷

客摩他諸受抄一卷

自四十一至四十五都成一合

已下唐本等因道房辨海房渡進

第四十六甲

律宗

四分戒本一卷

同含註戒本三卷道宣造

同註戒本疏八卷同師

同科二卷

同行宗記八卷元照一卷缺

同應法記一卷

章服儀一卷宣

同科一卷

受戒方便一卷元照

關中創立戒壇圖經一卷宣

第四十七甲

四分律行事抄十二卷宣造

同資持記十六卷元照

第四十八甲

隨機羯磨三卷宣造

同疏八卷三卷缺

同科二卷

同濟緣記八卷元照

淨心誠觀法一卷

同發真抄三卷

攝戒種類圖一紙

行事抄科三卷一卷缺

第四十九甲

四分律鈔批二十八卷大量造

沙彌威儀經疏五卷

四分戒本疏二卷定實

律要抄二卷

第五十甲

四分律簡正記二十五卷景霄造

四分戒本一卷

感通傳一卷道宣

攝戒種類圖一卷

護律儀一卷

自恣作法一卷

戒律問答略私記一卷

五篇義私記一卷

第五十一甲

俱舍

俱舍論三十卷二卷缺

同光記三十卷

第五十二甲

同寶記三十卷

俱舍頌一卷

同頌疏三十卷

部執異論一卷真諦造

宗輪論一卷玄奘

同論述記一卷基

婆沙文義次第一卷

第五十三甲

悉曇

悉曇字紀五本

梵語千字文二本

唐梵文字一卷兩國言音文

悉曇野老記一卷

同以多波那記一卷

同略記三本二本缺

同集記二部合六卷

天竺字源七卷第七一卷缺

同字源抄一卷景祐

悉曇藏八卷第四一卷見在

南天竺般若菩薩悉曇十八章

同十二例二本安然記

同大抵一卷

同字母釋二卷

同要決集四卷

續梵語十卷第九一卷見在

八轉聲一卷

字紀抄二卷

同序釋三本

同要集記一卷又一卷同本加之

同抄出二卷

同私集記一卷

同形音義三部之內一部第四缺

反音作法四帖

同反音問答一卷

小雙紙一帖

折紙一紙

雜要口決一卷

悉曇抄一卷

同私略抄一卷

悉曇印信一卷

五聲九弄圖一卷

悉曇集記加文一卷今度加入

反音一紙

第五十四甲

傳記并錄

西域傳二部各十二卷

慈恩傳二部各十卷一部佐法印

清涼傳一卷此傳外缺

香象清涼傳一卷此傳外缺

華嚴三祖傳一卷已下

智者大師傳一卷

真諦傳一卷

法顯傳一卷

冥報記三卷

往生瑞應傳一卷

聖德太子十七條憲法一卷

八幡大菩薩御託宣記一卷

第五十五甲

付法藏傳四卷

金剛般若驗記一卷上中下

華嚴感應傳一卷

三寶感應錄三卷

龍樹菩薩傳一卷

智者大師傳一卷

末法燈明記一卷

遠法師行狀一卷

廬山記五卷調卷四卷

新修往生傳三卷中缺

往生瑞應傳一卷

鑾真和尚傳一卷

西方瑞應傳一卷

天竺往生傳一卷天親菩薩

玄奘取經記二部

玄奘碑文一卷

婆羅門僧正碑文一卷

善導和尚類聚傳一卷

善導和尚遺言一卷

諸師傳一卷

龍樹菩薩天正驗記一卷

明洲育王山雲巖傳一卷

清涼大師十願一紙

聖德太子傳二卷

廣清涼山傳三卷

祇洹圖經一卷

鐘錄起一卷

道具錄起二卷各別本

日本靈異記三卷

日本感應錄二卷上下

釋氏要覽三卷

釋迦五百大願卷上下

觀兜率記一卷

羅漢供式一卷

義天錄二卷

東城傳燈傳一卷

三教出興頌一卷

又年紀一紙

五宗錄一卷

八幡大菩薩御託宣記一卷

文殊集一帖下卷

書寫上人傳一卷

自五十三至五十五都成一合

第五十六乙

本經

六十華嚴經一部十四卷見在

第五十七乙

八十花嚴經六帙四十卷缺

第五十八乙

八經後二帙九卷見在

四十經四十卷已上二部宮原殿

第五十九乙

六十經一部四卷見在下十二合可立并

第六十乙

大品經四十卷

仁王經二卷

像法決疑經一卷

梵網經二卷

璣珞經二卷

第六十一乙

大集經三十二卷

日藏分十卷

月藏分十卷

第六十二乙

法華經八卷

無量義經一卷

普賢經一卷

涅槃經四十卷正并筆

同後分二卷已上同覺易

第六十三乙

六十經一部見在四十九卷

第六十四乙

大品經四十卷三卷缺

仁王經二卷

像法決疑經一卷

梵網經二卷

瓔珞經二卷

第六十五乙

大集經三十卷三卷缺

日藏分十卷

月藏分十卷

第六十六乙

法華經八卷一卷缺

無量義經一卷

普賢經一卷

涅槃經三十六卷

同後分二卷已上伊豆入道

第六十七乙

六十花嚴經一部

梵網經二卷一卷缺

第六十八乙 華嚴經一部淨心坊書進爲

第六十九乙

唐本八十經一部小雙紙 貞元四十經一部 禪忍房唐本書之 八卷缺

第七十乙

八十經一部十七卷見在

第七十一乙 如法經四十經二部越前殿 爲釋讀取 出之了

梵網經二卷

唐本法華經一部七卷常樂施 入之

第七十二乙 大般涅槃經一部已下五合可立替 後分二卷本

梵網經二卷

瓔珞經二卷下缺

第七十三乙

大般涅槃經四十卷

同後分二卷見張印 將白筆

第七十四乙

法華經八卷上人御房祖父 持經案表紙 其開結十卷 五室法印之進 有子細云

同經二卷

心地觀經八卷泥銘 二卷缺

最勝王經十卷第九缺

金光明經四卷

彌勒上生經一卷

彌勒下生經一卷

彌勒成佛經一卷

無量壽經二卷

觀無量壽經二本

理趣分二本破損本見在第一

摩尼羅壇經一卷

梵網戒本一卷

般涅槃經三卷法顯譯

八關齋經一卷

地藏大道心新策法一卷

華嚴修慈分一卷

莊心經一卷

報恩經一卷第二已下

占察經上卷

毘尼母經第一卷

十六羅漢因果識見頌一卷

法住記一卷

止觀密行法初勸修行門第一卷

大佛頂功能私出

第七十五乙

本論

智論上五帙

第七十六乙

智論下五帙已上二合見在八十四卷

第七十七乙 起信論一卷馬鳴菩薩造 乙

同新譯論二卷土橋法橋御房 御付處內也

法界無差別論一卷賢惠菩薩

中觀論四卷龍樹

同頌三卷

十地論十二卷天親

法花論一卷同

註法華論三卷之內中缺

無量壽經論一卷

往生論一卷

涅槃論一卷已上天親

唯識論十卷護法

遺教經論一卷馬鳴

辯中邊論三卷

掌珍論二卷 元曉

佛地論七卷 親光普薩

隨相論一卷

肇論一卷 肇公作 乙

第七十八

華嚴大疏二十卷

貞元經疏十卷

第七十九 乙

隨疏演義鈔四十卷

第八十乙

行願品註疏二卷

同隨疏義記六卷 宗密造

十二門論義記二卷

孟蘭盆經疏一卷 密

同會古通今記二卷 普觀

法界玄鏡二本 本缺

華嚴章一卷

旨歸二本

無差別論疏領要抄二卷

心經迦珠記一卷

智識圖一卷 新本入之

華嚴註法界觀二本

金剛經疏一卷 智嚴

同經纂要二卷 一卷缺

同註纂要二卷 子淵

同經纂要刊定記六卷

註仁王經疏四卷

第八十一乙

起信論註疏四卷

同科一卷

同論疏二卷 元曉

同別記一卷 元曉

法界觀一卷

華嚴問答上下同卷

禪源詮二卷

焚薪二卷

華嚴略策一卷

心經疏一卷

遺教論疏三卷

同論住法記一卷

十二門論一卷

同論疏二卷 藏造

大周經玄義一卷

遊心法界記一卷

花嚴八會綱目一卷

清涼國師禮讚文一卷

一乘法界圖一卷

花嚴要決問答四卷

賢聖頌二卷 下缺

李長者事跡一卷

光明覺品疏釋七卷

花嚴傳音義一卷

五教章三卷

同復古記三卷

華嚴經合論第二十七

續花嚴略疏刊定記第四

花嚴經探玄記第四

海印三昧論二本 一本缺

善財知識章一卷

真歇禪師無盡燈記一卷

○右書分雖無本目錄件本銘
八十一乙書之仍新加蓋書者也
第八十二乙

梵網疏一部 本末六卷

同經疏二卷 傳興

同經古迹三卷 大賢

持犯要記一卷

護律儀一卷

金剛仙論十卷 今度二十
五篇入之

十門辨惑論二卷

五門禪經要用法一卷

阿蘭若習禪法卷下

十地論義記四卷 不具
二卷缺

勝鬘寶鬘四卷 不具

第八十三乙

天台

仁王經疏一本 天台造

實相觀門一卷 都率僧都

法華科文一卷 源信

授菩薩戒儀一卷 行滿三井

護國抄三卷 覺超

一心戒文三卷 光定 延曆寺
卷上見在

一乘要決二卷 源信

要法門二卷 源信

三宗抄一卷 千觀阿闍梨

決集上卷 智證

天台學生式問答十卷 六卷
見在

菩提心義要文一卷 源信

八教大意一卷

天台法門名目一卷

源信隨意行願一卷

觀心念佛一卷

釋錢第四

四念處一卷 不具

守護國界章七卷

法花宗義集一卷

四教義第三第七

天台宗法門一卷

法華弘決外典抄一卷

名義雜錄十三卷 不具

第八十四乙

因等

因明入正理論三本

同論疏三卷 中見在俱端缺

同義斷一卷

同纂要一卷

四相違文集一卷

唯識比量抄二卷

三十三過本量一卷

上生經疏三部七卷

大乘入道章一卷 上下

十一面經疏一卷

法花讚述第五

註法華經第三

金剛般若義疏第四

註金光明經第五

法華字釋一卷

諸經文集二卷 切紙

第八十五乙

法華義疏十卷 關本

大乘義章十一卷 關本

舊俱舍論第一卷

法花論一卷

俱舍論十卷 一卷見在

同光疏二十二卷

同頌疏三卷 第十三以下六卷本

俱舍文集三卷

◎白八十一至八十五都成一合

第八十六乙

律

合註戒本三卷

同疏八卷 二卷缺

同疏行宗記八卷

同疏科四卷 辨海房進

第八十七乙

行事抄十二卷

同資持記十六卷 辨海房進

第八十八乙

隨機羯磨三卷

同疏八卷

同科二卷

同濟緣記八卷 二卷缺

行事鈔科一卷

正源記第四 辨海房進

四分戒本一卷

第八十九乙 乙缺

難

法相名目二帖

大般若經釋一卷 智證造

遺偽興真章二卷

群家靜論撮要卷上

經律異相第二十三

八相成道記二卷 同本

八會釋一卷

受戒作法四本

十六羅漢供式一本

無盡藏一卷

雜義集一卷

四天王講式一卷

東大寺戒壇院式二本 三井公胤

淨土決疑抄三卷 三井公胤

懺悔詞一卷 解脫房

東大寺大佛留記一卷

十善戒作法一卷

俱舍講式一卷

釋迦出世年記一卷

大品經釋三卷

三十講式三卷

諸經品釋等十卷 天台

三寶繪二卷

往生要集二卷

靈山楞嚴院式一卷

圓陀羅義集卷下

第九十 乙缺

華嚴抄物等 雙紙二十一帖卷物

第九十一 乙缺

因明抄

靈安寺口決二帖

因明鈔四帖

因明短籍二帖

問答鈔四帖

九句義私記一卷

比量抄一卷

因明抄一卷

禪那院私記上

法自相

法差別

有法自相

有法差別

論文所說

既於德等

今觀後三

兩俱不成

此上所說

如無違法

舉此三種等

一因違四

作非有緣性

如佛法言

能別不成

有性有法

一因違三

先陳後說對

大悲闡提不成佛短籍

第九十二乙

法華抄物

雙紙四十七帖卷物八卷

法華經傳記一帖見在九十六箱假

法華抄出

俱舍抄物

一帖見在九十六箱假納之

諸草等

雙紙四十九帖卷物一卷

第九十四

俱舍抄物

一切經音義

雙紙四十三帖

第九十五

文選一部六十卷

第九十六乙

老子經二卷

頤陀寺碑文一卷

史記十二卷

史記十卷

論語一結

注千字文一卷

大字論語一卷

大字孝經一卷

注蒙求三卷

支那國王代記一卷

同年代記一卷

辨命論一首文選

三乘調和集一卷

九成宮醴泉銘一卷

魏屏讀一紙白居易

陸宣公翰蒙集卷上

齊民要術十卷

孝子傳一卷

和名類聚抄十卷

扶桑記三十卷

篆隸萬象名義六卷

名賢集二帖

玉篇一部

唐韻一部五卷

千載佳句一卷

題林文苑二卷

真草篆百家姓一卷

白氏次韻二卷

和佛兒等一結二十六卷

日本王代記四帖

齊人千金月令三卷

第九十八乙

晉詩肝心抄一卷

詩抄一卷

雜筆集一卷

于錄字書一卷

四聲小切韻一卷

雜筆大體一卷

詩體屬一卷

花林抄二卷

和漢朗詠一卷

新撰朗詠一卷

江談抄二卷

座右抄二卷

治金抄三卷

本朝文粹二卷

雜占第四

朝筆要集一卷

童子戲集一卷

禁法略抄一卷

玉造小町子盛衰書一卷

養生要集一帖

莫羅背司一卷

圖荊圖一卷

大唐王代記十卷

同支干一卷

坂東右府手跡一卷

首楞嚴院安樂谷起請

自九十六至九十八都成一合

第九十九乙

貞元華嚴經二部 一部林月房本
一部不足
法華經一部七卷 唐本龍成
施入之

第一百乙

天台

維摩經玄疏六卷 智源

同經疏十卷 湛然
二卷見在

同經垂裕記十卷 智圓

同經略疏科六卷 已上唐本

第一百一乙

大字法華經一部七卷

金剛般若經一卷大字

已下甲乙外

玉篇一部二帖

廣韻一部二帖

禮部韻略一帖 已上三部
小篇二合

三寶類字集一部六帖

義相元曉繪并能惠得業繪等納一合

義相元曉繪今或歸入子
意箱納之能惠得業等缺

兼康筆繪本一卷 此藏安院在之

此之外顯範律師聖教一合 目錄具世錄

禪忍房聖教并林月房施入聖教等別在

之

新渡真言經等二合 納黑漆唐
續二合

灌頂道具一合 月六在別
西經藏具十六合之內也

已上見在分加朱墨之點了

右一卷以古目錄寫之朱書分新加

之用拾讓再校之時而已

寬永十年十一月二十一日

高山寺聖教目錄下

甲乙
錄外

第一百二

大品經四十卷 不足

仁王經二卷 一卷缺

像法決疑經一卷

梵網經二卷 一卷缺

璽珞經二卷

第一百三

大集經三十二卷 不足

日藏分十卷

月藏分十卷

第一百四

法華經八卷 二卷缺

無量義經一卷

普賢經一卷 缺

涅槃經四十卷

同後分二卷

無量壽經二卷

第一百五

八十華嚴經一部

四十華嚴經一部 第四十
卷缺

第一百六

佛說一切如來真實攝大乘現證三昧大

教王經三十卷

大方等無想經大雲初分大衆變度五卷

佛說守護大千國土經上中下

佛說最上祕密那摩天經上中下

大方廣總持寶光明經五卷

佛說溫室洗浴衆僧經一卷

佛說大乘莊嚴寶王經三卷

妙臂菩薩所問經四卷

佛說信解智力經一卷

佛說解夏經一卷

佛說長者施報經一卷

難伽計濕嚩囉天說支輪經一卷

佛說四品法門經一卷

佛說帝釋所問經一卷

佛說人仙經一卷

佛說諸行有爲經一卷

佛說信佛功德經一卷

佛說戒香經一卷

佛說護國經一卷

佛說頻婆娑羅王經一卷

佛說妙吉祥最勝根本大教經上中下

已上高野月上院本

轉婆沙經 第六見在

第一百七

金剛薩埵說頻那夜迦天成就儀軌經四

卷

釋禪波羅蜜次第法門十卷 第三第五第
六第九第十

已上五
卷見在

一切如來大祕密王未曾有最上微妙大

曼拏羅經五卷

佛說衆許摩訶帝經十三卷 第一缺

佛說大摩里支菩薩經七卷

大方廣菩薩藏文殊師利根本儀軌經二

十卷 同經二十七卷已上三卷缺
同經第五卷又一本有之

佛說金剛香菩薩大明成就儀軌經上中

下

毘婆尸佛經上下

佛說瑜伽大教王經五卷 第二缺
 顯戒論二卷 上卷缺
 大正句王經上下卷
 佛說持明藏瑜伽大教尊那菩薩大明成
 就儀軌經四卷
 分別善惡報應經上下
 比丘尼傳一卷
 佛說金剛手菩薩降伏一切部多大教王
 經上中下
 十二緣生祥瑞經上下
 佛說較量壽命經一卷
 佛說決定義經一卷
 迦葉仙人說醫女人經一卷
 佛說嗟穢法天子受三歸依獲免惡道
 經一卷
 七佛讚頌伽陀一卷
 佛說大三摩惹經一卷
 已上高野月上院本
 第一百八
 八十華嚴經一部 小雙紙二卷缺
 古華嚴經一部 小雙紙二卷
 第一百九
 五教章上卷 不具
 出生菩提心經一卷
 仁王經上卷
 釋觀世音菩薩普門品一卷
 大華嚴經第二十
 維摩經疏記中下
 大方廣佛華嚴經疏二帖
 十地義記第三 本二帖
 新編諸宗教藏總錄二卷

三藏菩薩義一卷
 隨疏演義鈔第二十 下
 坐禪儀一帖
 探玄記要集抄第二
 梵字大隨求陀羅尼一帖 始終缺
 華嚴宗一乘開心論卷下
 演義抄二卷 第三第八
 遺教經一卷
 華嚴佛光三昧觀祕寶藏上下
 金師子章光顯鈔上下
 探玄記三帖 第十四十八二十
 華嚴合論二帖 第五一帖
 華嚴經出現品疏一帖
 金師子章勘文一帖
 安養集第一
 圓覺略疏注經第三
 念佛式一卷
 華嚴經第四十
 冥感傳一帖
 釋論第六私示一帖
 華嚴經略疏二卷 第二第五
 十住毘婆娑調伏心品第七
 大乘起信論內義略探記一帖
 孟蘭盆經一卷
 大般若經第二百七十八
 菩薩戒義記下
 寶塔靈變二傳一卷
 一卷 無外題
 一卷 文云三別名通家共位者
 一卷 文云大明三觀者云
 一卷 文云思益論染淨云
 一卷 文云二止觀攝一切云

一卷 無外題
 第一一百十
 梵網經上下
 佛土義一卷
 唯識論一部十卷 小雙紙
 菩薩戒本一卷
 大方廣佛華嚴經如來隨好光明功德品
 一帖
 智度論第五
 唯佛覺知釋一帖
 憶念書一帖
 十重禁 梵一帖
 八名普密陀羅尼經一卷
 華嚴經旨歸第一 本缺
 唯識論第二
 釋迦五百大願上下 比丘尼明行筆
 金光明經第一
 貞元花嚴經一部 不足
 八十花嚴經一部 不足
 說一切有部俱舍論第二
 略疏注經四帖
 一卷 無外題
 一卷 文云止觀一云
 一卷 文云梵網經疏云
 第一百十一
 金光明經三卷 二三四
 金光明文句護國記四卷
 金光明文句新記七卷
 金光明文句科一卷 不足
 圓覺經二卷 今度書加之
 圓覺經大疏鈔科中下 上缺

圓覺略疏斐相序科一卷

章服義一卷

花嚴善知識禮文一卷

要問上卷 不足

法界觀一卷

同科文一卷 不足

評復古記一卷

第一百十二

行事抄五卷 三十九十二

行宗記八卷

四分律刪補隨機羯磨疏濟緣記八卷 內二

缺卷

第一百十三

濟緣記八卷 內一卷缺

行宗記八卷

含注戒本三卷

戒本疏三卷 內二卷缺

第一百十四

四分律含注戒本疏八卷

四分律刪補隨機羯磨疏八卷

四分律比丘尼鈔六卷

第一百十五

四分律刪補隨機羯磨疏八卷

羯磨正原第四

明宗上下 不足

含注戒本疏一下

同科二卷 下缺 上又不足

行事抄 雜記 不計卷數

同科三卷 中缺

第一百十六

注華嚴法界觀門一卷

華嚴經決擇記 雜記未考合 卷二三四五六見在

華嚴義苑四卷 卷一、二、三、四

又同二卷 二二

焚薪一卷

蘭盆疏鈔餘義一卷

金剛般若經依天親菩薩論賈略釋秦本

義記上下

金剛般若論纂要四卷

金剛經刊定記 雜記未考合

金剛經纂要抄科一卷

金剛記外別解四卷

第一百十七

華嚴大疏鈔會解記十卷 一二三

華嚴經疏科八卷

第一百十八

八十華嚴經 四十卷

第一百十九

同經 四十卷

論義双紙四十一卷七帖

已上

古華嚴一部 黑漆箱納之箱銘以背良入之 舊明寺本此丘尼筆

三部華嚴經 四十經三卷餘六十經 八卷餘八十經十卷缺

大華嚴納之

右甲乙錄外聖教自一百二至一百二

十 合十九 新加之了

寬永十年十一月二十一日記之

● No. 68
高山寺經藏聖教內真言書目錄

真第一

大毘盧遮那經七卷第四開

教王經一部三卷

蘇悉地經一部三卷

略出經一部四卷

守護經一部十卷

六波羅蜜經一部十卷

孔雀經一部三卷

請雨經上下又一卷別本

文殊宿曜經上下

仁王經上下

兩寶陀羅尼經

六字神呪王經一卷

尊勝陀羅尼注釋一卷

真第二

大日經一部七卷 闕了

教王經一部三卷 根本真
典院本云、

蘇悉地經一部三卷 淨房本加之了

陀羅尼集經一部十二卷

大盧空藏菩薩所問經一部八卷 長治元年
補部頭丹

大隨求陀羅尼二卷

阿吒薄俱元帥大將上佛陀羅尼經修行

儀軌上中下

熾盛光陀羅尼一卷

消災陀羅尼經一卷

真第三

大日經二部

教王經二部

蘇悉地經三部內二部現

略出經二部同本

攝真寶經一部三卷

瑜祇經三本

蘇摩呼童子經一部二卷

一字頂輪王經一部五卷

六波羅蜜經一部十卷

七佛藥師經一部二卷

孔雀經一部三卷上開

觀自在菩薩授記經一卷

虛空藏菩薩經一卷

護諸童子經二本

摩尼羅壇一卷

般若理趣經一卷

六字神呪王經一卷

呪賊經一卷

造塔延命經一卷

梵本大佛頂陀羅尼一卷

八名經一卷

法華經一部八卷

維摩經入不二法門一卷

真第四

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷

金剛頂瑜伽三十七尊分別聖位法門一卷

金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩

埵念誦儀軌一卷

大曼陀羅十七尊釋一卷

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷

金剛頂瑜伽五秘密修行儀軌一卷

金剛頂瑜伽經中十八會指歸一卷

大威力烏桓瑟摩明王經一部二卷

奇特佛頂經一部三卷

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修

行念誦儀軌一卷

金剛頂瑜伽般若理趣經一卷

般若理趣經釋一卷

金剛頂蓮花部心念誦法一卷

瑜伽蓮花部念誦法一卷

文殊滅娑欲我慢陀羅尼一卷

文殊讚法身禮一卷

金剛頂超勝三界經說文殊五字真言勝

相一卷

文殊師利菩薩根本大教王金翅鳥王品

一卷

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩儀軌供養法

品一卷

曼殊室利童子菩薩五字瑜伽法一卷

五字陀羅尼頌一卷

文殊問字母品一卷

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經一卷

大聖文殊師利菩薩佛剎功德莊嚴經一

部三卷

瑜伽金剛頂經釋字母品一卷

都部陀羅尼目一卷

縱迹金剛說神通大滿陀羅尼法術靈要

門一卷

諸佛心陀羅尼經一卷

本總經一卷

聖伽柅忿怒金剛童子菩薩成就儀軌經

佛爲優填王說王法政論經一卷
迴向輪經一卷

十力經一卷

末利支提婆花鬘經一卷

仁王念誦儀軌一卷

華嚴心陀羅尼一卷

華嚴經入法界品頓證毘盧舍那字輪方軌一卷

華嚴入法界四十二字觀門一卷

成就妙法蓮花經瑜伽觀智儀軌一卷

金剛壽命陀羅尼經一卷

修習般若波羅蜜菩薩觀行念誦儀軌一卷

卷

佛說出生無邊陀羅尼儀軌一卷

仁王般若陀羅尼經一卷

密嚴經一部三卷

不空絹索毘盧遮那佛大灌頂光明真言

三本
一本在之

不空絹索陀羅尼儀軌經一部二卷

金剛頂毘盧遮那三摩地法一卷

大日經略攝念誦隨行法一卷

大日經供養儀式一卷

大毘盧遮那成佛神變加持經略等七支

念誦隨行法一卷

金剛頂毘盧遮那一百八尊法身契印一卷

卷

金剛峯樓閣一切瑜祇經一卷

金輪王佛頂略念誦法一卷

一字頂輪王瑜伽經一卷

大佛頂如來放光悉怛他鉢陀羅尼一卷

菩提場所說一字頂輪王經一部五卷

葉衣觀自在菩薩陀羅尼經一卷
聖觀自在菩薩心眞言觀行儀軌一卷

觀自在菩薩授記經一卷

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經一卷

觀自在大悲成就瑜伽蓮花部念誦法門

一卷

金剛頂瑜伽千手千眼觀自在念誦法一卷

卷

十一面觀自在菩薩經一部三卷

金剛頂經觀自在王如來修行法一卷

觀自在菩薩如意輪瑜伽一卷

如意輪觀門義注祕訣一卷

觀自在菩薩最勝明王經一卷

如意輪念誦法一卷

八大菩薩曼荼羅經一卷

阿利多羅阿嚕力經一卷

無量壽如來念誦儀軌一卷

大隨求陀羅尼經一部二卷

金剛頂降三世大儀軌一卷

金剛頂瑜伽降三世成就極深密門一卷

聖闍曼德伽威怒王立成大神驗念誦法

一卷

甘露軍荼利瑜伽念誦法一卷

不動使者祕密法一卷

大虛空藏菩薩經一部八卷

底里三昧耶經一卷

普賢金剛薩埵念誦法一卷

金剛王菩薩念誦法一卷

大虛空藏菩薩念誦法一卷

阿闍如來念誦法一卷

佛頂尊勝念誦法一卷

孔雀明王畫像軌一卷
地藏問法身讚一卷

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法一卷

佛說一髻尊陀羅尼經一卷

金剛頂瑜伽三十七尊禮一卷

普賢行願讚一卷

毘奈耶經一卷

施諸餓鬼飲食儀軌一卷

施焰口餓鬼陀羅尼經一卷

能滅衆罪千轉陀羅尼經一卷

薩婆經一部三卷

佛說摩利支天經一卷

吉祥天女十二名號經一卷

大吉祥天女經一卷

藥樂梨童女經一卷

大藥叉女歡喜母并愛子成就法一卷

大聖天歡喜雙身毘那夜迦法一卷

毘沙門天王經一卷

速疾立驗摩醯首羅天說迦樓羅阿尾者

法一卷

訶利帝母經一卷

水羯羅天經一卷

梵天擇地法一卷

瑜伽念誦經一卷

使呪法經一卷

三十五佛名經一卷

金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提

心論一卷

大乘緣生論一卷

無畏三藏禪要一卷

伽駄金剛眞言一卷

菩提心義一卷

受菩提心戒儀一卷

授五戒八戒文一卷

釋迦牟尼佛成道在菩提樹下降魔讀一卷

卷

大寶廣博樓閣經一部三卷

菩提場莊嚴經一卷

金剛壽命念誦法一卷

大威怒烏魯薩摩儀軌一卷

大方廣菩薩藏經中文殊師利根本一字

陀羅尼法一卷

摩訶吠室羅末那野提婆喝羅闍陀羅尼

儀軌一卷

釋迦儀軌一卷 但非一具文

佛說造塔延命功德經

金剛頂義決一卷 闕了仍雖非一具本加之

真第五

金剛界儀軌一卷

胎藏界攝大儀軌上中下

胎藏界廣大儀軌上下

蘇悉地儀軌上下

十八道儀軌一卷

胎藏界新渡儀軌三卷

胎藏界舊渡儀軌一卷

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷

建立曼荼羅護摩儀軌一卷

正觀音儀軌一卷

千手千眼儀軌一卷

二十八部衆造次第儀軌一卷

如意輪儀軌一卷

聖如意輪觀世音菩薩真言修行儀軌一卷 實志和尚

觀自在如意輪菩薩瑜伽法要一卷

何耶揭利婆受法壇二本

十一面儀軌上中下

准胝陀羅尼念誦儀軌一卷

不動尊立印儀軌一卷

勝軍不動祕密成就儀軌一卷

底哩三摩耶經一卷

不動尊決祕要一卷

降三世忿怒王念誦儀軌一卷

金剛頂瑜伽降三世成就極深密門一卷

聖闍曼德迦威怒王立成大神驗念誦法一卷

甘露軍荼利瑜伽念誦法一卷

金剛樂叉儀軌一卷

法花觀智儀軌一卷

尊勝儀軌上下

無量壽如來念誦儀軌一卷

仁王般若念誦儀軌一卷

五祕密儀軌一卷

金剛頂經一字頂輪王瑜伽一切時處念誦成佛儀軌一卷

大孔雀明王畫像法一卷

孔雀經儀軌一卷

三十五佛名一卷

北斗護摩儀軌一卷

觀世音經一部三卷

文殊師利五字陀羅尼品一卷

金剛頂瑜伽經文殊師利菩薩儀軌供養法一卷

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法一品一卷 又同本一卷

曼殊師利童子菩薩五字瑜伽法一卷

金剛頂超勝三界經說文殊師利菩薩祕密心真言二本

六字文殊儀軌一卷

延壽經作法一卷

金輪王佛頂略念誦法通一切佛頂尊同用一卷

金輪王佛頂要略念誦法通諸佛頂一卷

阿吒薄俱陀羅尼經儀軌上中下

八大菩薩曼荼羅經一卷

蘇摩呼童子經上下

使呪法經一卷

止風雨經一卷

速疾立驗摩醯首羅天說迦樓羅阿尾奢法一卷

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷

金剛頂壽初瑜伽經中略出大樂金剛薩埵念誦儀軌一卷

普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀軌一卷

金剛界五支念誦法一卷

大日經略攝念誦隨行法一卷

六字神呪王經驗記一卷

大毘盧遮那佛眼修行儀軌一卷

慈氏菩薩略修瑜伽念誦法上下

仁王經念誦法一卷

受菩提心戒儀一卷

持世陀羅尼經一卷

佛說一切如來心光明加持音寶菩薩延命金剛最勝陀羅尼經一卷

虛空藏菩薩求開持儀軌一卷

同能滿諸法一卷

金剛壽命陀羅尼經一卷

金剛壽命陀羅尼念誦法一卷

大妙金剛大日露軍荼利焰鬘熾盛佛頂經一卷

樂師儀軌一卷

大佛頂陀羅尼注二卷 此內一卷欠

金剛智口決一卷

梵字一字頂輪王儀軌一卷

水揭羅天童子經一卷

大虛空藏菩薩念誦法一卷

北方毘沙門多聞寶藏天王神妙陀羅尼別行儀軌一卷

訶利帝母真言法一卷

九品往生經一卷

金剛王菩薩念誦法一卷

造塔延命功德經一卷

不空續索毘盧遮那佛大灌頂光真言一卷

毘盧遮那佛說金剛頂經光明真言儀軌一卷

眞第六

金剛界八卷次第 圓成寺

金剛界六卷次第 延命院上人御筆

胎藏界次第 義子

胎藏界次第第一卷 延命院和訓法則集

金剛界次第第二卷 神藏院末文一帖

金剛界次第上下

金剛界次第第一卷

胎藏界次第第三本 二帖一卷

佛眼次第第二本 各別

尊勝次第第二本

五秘密次第第四帖內 二現二帖同本各別

法花次第第三本 各別

阿彌陀次第第四本 二本各別欠

大佛頂次第第一卷

大勝金剛一

轉法輪一本

仁王經念誦法一本

愛染王次第第九帖 七帖現各別

樂師次第第二本 各別

虛空藏一印念誦次第第一

虛空藏念誦次第第一

孔雀經法次第第一本

求開持次第第三 各別

文殊次第第三 各別

慈氏尊念誦次第第二帖 各別

一字金輪次第第二 各別

息災護摩次第第二 延命院石山

不動次第第六帖一卷 各別

降三世次第第二 各別

軍荼利次第第二 各別

金剛樂叉次第第一

地藏菩薩略次第第一

正觀音次第第二 各別

千手次第第一本

馬頭觀音次第第一

十一面次第第一

七俱胝佛母准胝大明陀羅尼念誦次第一本

准胝次第第一

如意輪次第第三 各別

歡喜天次第第四帖內 二帖同本各別

十二天供次第第四本 一本欠

歡喜天含光私記一

毘沙門天王次第第五帖內 一帖見在本

焰魔天供次第第四本 三本各別欠

訶利帝母次第第一

水天供次第第二帖 各別

神供次第第七本 各別

馬鳴私記一

北斗供次第第一本

本命供次第第一

施餓鬼次第第三 各別

辨才天次第第一

北斗七星鼓極祕要息災大護摩次第第一

妙脾經義事一 同生起一

金剛結護普通諸部一

金剛童子表白一

加持湯作法一

十八道持誦次第第一

童子經作法一

阿尼檢法一

眞第七

灌頂集記四卷 理明房

三摩耶序一

小嶋灌頂記本次第四卷

灌頂次第三卷 播磨文敷房之款

中院灌頂記三卷

具支灌頂次第第一

結緣灌頂記一部二卷

瑜祇經灌頂私記一結

印信血脈一結六紙

灌頂口傳一

許可一結 芳源阿闍梨

許可一卷 廣澤

灌頂印信一帖 大廣當制傳法
人說

灌頂支度二紙 小野

康治二年灌頂記一

傳授學法灌頂職位事一卷

無畏三藏禪要一

轉法輪筒一

高尾曼荼羅寸法一紙

傳法灌頂三昧耶戒作法一 私理

長承九年灌頂記一卷

真第八理明房阿闍梨御坊口傳

佛眼法一卷四紙

八字文殊法四 一 關

吉祥天護摩一

延命法二

水香法一

多羅法二 一 關

烏菟沙摩法一

大黑天神法一

阿利帝母次第 傳受本
同法一

正觀音三

千手法二 同本

馬頭法四

十一面法二

如意輪法二

十一面功能一卷

白衣法一

施餓鬼次第一 傳受本

不空羂索法一 三

葉衣觀音法一 檀越

彌勒法二

阿彌陀法一卷三紙

仁王經法一 六

三九秘要法一

大勝金剛三紙二紙關

願書作法二

加持飲食二

呪賊經法二 一 關

如法愛染王二

大佛頂法五紙一卷一紙見在

文殊 八字六字五字
一字無家等

光明真言一結六紙

六字法一結七紙

普賢延命一結內雙紙四帖新紙十八紙

持明房口傳一結 三十人號九

愛染王一結 十三帖人說也

尊勝法二卷一紙一紙關

小野本口傳三帖

加持香水作法御傳一帖

不空羂索口傳一帖 小野阿闍梨

愛染王次第第二本無外題一本關

理趣經法三卷一帖

五部肝心論記二本五大虛空藏次第也

水天供二

菩提場陀羅尼法一

摩利支天法一

降三世五重結護一

御衣木加持作法一

水迦羅天像并法事一

千手教要一卷一紙阿闍梨傳

轉佛作法一

佛像奉造立事一

牛王加持作法二

小兒夜啼作法一

湯加持作法一

帶加持作法一

加持香水作法一

護摩壇作法二

寶樓閣法一

寶蓋經法一

御道告口傳一 可等空授之

靈驗口傳一 又一

求聞持二卷

不動法一

降三世法一

軍荼利法一

金剛藥叉法三

心經又光明真言等

出生無邊門經一

五祕密法三

文殊鋼家六 同本

不動鋼四 同本

後夜念誦作法二

鐵壇二卷一帖八紙一卷見在

安鋼法一

葉衣鐵一卷一紙

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

寶珠法一

孔雀經法四、內一、關

受樂千次第十卷二、關

隨求法一、

水天供一結一帖十二、

醍醐口傳一結三卷房

六種護摩抄一帖

止風雨經法一、

兩界供養作法一、

打打一卷小野切紙也

後七日一結二十五、

轉法輪一結折紙二十、雙紙二帖

聖天法一結內雙紙二十七帖折紙八、

太元法一結雙紙七帖卷文一卷折紙十九

如法尊勝法一結四卷一紙

諸壇圖最秘密一卷

炎魔天供數遍并圖圖見在

法華法一結十九、又法花遍數一帖

深沙對王法二、內一、關

東寺講堂圖一結八紙

仁王經一結六紙

大威德四紙一卷

諸尊法支度案一結二十五紙內卷數案三

地鎮次第二、又一、

後七日十八日觀音供舍利法等一

五大虛空藏法一、

一字金輪法二、一卷見在

四種護魔記一、

字輪觀集一、

勸請集一、

小野抄目六一、

五藏曼荼羅集

眞第九廣澤

灌頂次第三古金三卷

灌頂作法等廣澤十帖當用

金剛界灌頂作法一、

胎藏界灌頂作法一、

灌頂廣澤五卷

灌頂儀軌一、

三昧耶戒作法一、

如意寶珠等事一卷

諸尊別行抄三卷

尊勝法一、

息災護摩私記一、

諸尊口傳一、大教院

北斗炎魔天一結十紙

六字法一、

法身偈異說

北斗炎魔壇樣二紙

金輪法一、

阿彌陀法一、

呪賊經法一、

諸尊法口傳一卷水口為

諸星圖集一、

文殊五字私記

諸尊口傳一、

難、折紙一結

炎魔天支度四枚

不動次第一、納源坊

不動次第御作云

延命一、

孔雀經次第三、大事

聖天供次第二卷同本切紙

本命供次第一、

千手觀音大師御次第

支度卷數五、四卷關

打打一、

八省御齋會日記一、

炎魔天供卷數一紙

口傳一、裏二紙

五壇修法壇樣一紙

炎魔天供祭文一、

廣澤大事口傳三、裏大輔阿闍梨

理供養作法一、

諸尊口傳一、裏東曼房阿闍梨自筆

神供私記一、

曼荼羅供作法一、

求聞持一卷切紙

七壇星供壇樣等一結三、

孔雀經口傳一帖一紙一帖關

大法時聖天供次第一卷切紙

播磨文教房口傳一結

高野月輪房口傳一、裏

諸尊口傳一、

炎魔天供等支配物事四紙一結

神供次第一、

東寺日記

眞第十

妙抄四帖

傳受集四帖

七卷抄一部

高尾口決二帖同本

成身略記一、

安祥寺口決三、

繪尾口決二、問本

二四子一、在抄物

小野六帖

道場觀集三、一結

諸尊法抄三帖

又諸尊法二帖

諸尊略抄物一、

諸尊秘記一、

御遺告二本

口傳三卷內山

諸尊法一、

諸祕傳上下

諸尊道場觀上、石山

成蓮坊二十卷抄、少、不具五卷關

真第十一

胎藏界三部密記一、

金剛界九會密記二、

千手觀音二十八部衆形像名號祕釋一、

同四十手左右相對義一、

千手四十手本緣一、

千手陀羅尼一宿五遍會釋一、

四十手要決一、

千手觀音二十八部衆釋一、

五種軍荼一、千心

金剛界指事一、

胎藏界指事一、

三五要集一、

五大明王義一、

玄宗朝金剛三藏行狀一、

瑜祇總行私記一、唐土

佛眼七成就品一、

獻都私記一、

入唐根本大師記一、小果新寺

海雲血一、

胎藏界大曼荼羅圖一、

蓮唐和尚祕密偈一、

供養成身會真言一、

四種類聚抄第二、未再治

曼荼羅集一、

祈雨孔雀經法日記二、

諸供支度一、

支度卷數六、一、關

八家祕錄一、

大乘單釋一、

成蓮坊抄一、

孔雀經香義三、

孔雀經單字一、

行林抄一、

瑜祇經疏一部二帖

金剛界奧首次第一、

香藥抄三卷一卷關

護摩法略抄一、

護摩抄三、

護摩私抄一、

護摩方法支分述略一、

作壇法一本

破壇作法一、

護摩要抄本末

護摩雜要一、

護摩壇樣五、一結

護摩口傳四紙

護摩四種壇樣一、

卷數支度案一、千手等

兩界大體一、

理趣經十八會曼荼羅十八積一、

字塔御筆

仁王經曼荼羅一、

十天并二十八宿圖一、

彌勒紙形二本

東大寺戒壇院扉繪圖一、

真第十二、護摩理明房阿闍梨御房

佛眼護摩次第一、

不動一、

北斗一、

八字文殊一、

千手一卷

不動調伏一、

降三世一、

軍荼利一、

大威德一、

金剛藥叉一、已上五卷一結

息災護摩次第一、

一字金輪一、

樂師一、帖本入之

六字一、

尊勝一、

大佛頂一、

阿彌陀鈎召一、調伏

大輪明王一、成仙坊

彌勒護摩草一、私草之

仁王經護摩一、關

孔雀經護摩二本一本關

五秘密肝要抄一

愛樂王護摩二本

毘沙門次第一帖

後七日二

真第十三

圖像集七卷

肝要抄一

肝要抄一

肝要抄一

肝要抄上下又行儀一

肝要抄上下又行儀一

尊勝抄上下法務御房

慈悲一

忿怒等一

金剛界七集一部二

胎藏界七集三帖一結石山

十一面抄一卷法務御房

金剛界抄四

曼荼羅集一

護摩抄一部三

請雨經口傳一

真第十四

大日經疏一部二三

教王經疏二部各七卷

教時義一部四卷

教時靜一卷安然

供養法疏二部

金剛頂義決一

印言抄一

又教時義第一卷

真第十五

釋論二部內一部第十卷

釋論抄一部十卷

同疏一部十

同疏又五帖

聖法記一

真言二字義一

四種大乘淺深記一

釋摩訶衍論立義分略釋一

祕府論一部六

十住心論二部內一部第八卷

即身成佛義一

即身成佛義問答一

御遺誡一

真實經文句一

不動功能一

二教論上

建立修行緣起一

聲字實相義二

處字義一

寶鑰二部

契字義一

阿彌陀祕釋一

四種曼荼羅義問答一

性靈集一部十

表制集二部各六

菩提心論開題覺錄

御請來錄一

根本大和尚真跡策子目錄一

決集一卷上

三教指歸勸注抄第六

即身成佛義章一卷

灌頂道具一合
已上十六合一所置之高尾上人御房
御書等

建長三年
四月六日按勘之了
長真記之

方便智院聖教目錄

付御洗目錄
并諸目六

東第一 廣正上
諸尊法九結 一付目錄
作法集一卷

已上高尾正達房傳
十八道初行教道二帖
金胎雜記
院持明

兩界初行略記 爲初行之
星宿抄

星宿略抄

初心始行教導集

御加持發願 記爲未責

治癒等法

老後略作法 從因至果

隨見抄 愛缺

四威儀觀念

臨終略所作

修法打聞抄

十二天私記 草案也
可清書

伽藍巡禮記

準爾作法集

祕密法則 缺

用否難知集

諸尊本文等

祈願集

田舍眞言師口傳

兩界諸尊寶號

一遍滅罪集 又云總持
功龍集

丁打具記

修法案文歷 廣流
法界塔印法

祈雨記

大法略作法 可隨見開記之
諸尊法要抄

兩界初行略記 爲初行之
遍數集 廣流

或外記入道日記

喜提婆略抄

仁王經諸師說

末代禪侶略作法

諸行法記

諸法尋 初心始
行導也

入定內證記二本

般若寺記 奉開寂室事

行事僧用心歷 缺

密宗諸報集

事相料簡記

修法用意歷一卷

石間開持記 缺

八條修法支配 缺

灌頂式三卷 缺

諸尊法五結 如來部四卷菩薩部五卷金剛部十卷
同部口卷外部九卷不具 已上欠卷

白衣祕記 缺

取食金剛 缺

六字 缺

正法金剛私記 缺

七星如意輪私記 缺

等引金剛私記 缺

千手四十手私記 缺

變異金剛私記 缺

持寶金剛私記 缺

大悲金剛私記 缺

最勝金剛私記 缺

青頸觀音私記 缺

六字法 缺

多羅菩薩 缺

多羅菩薩私記 缺

葉衣私記 缺

印信二囊 缺

東第二 本上中下有之
下爲盜賊失云

寶樓閣陀羅尼念誦次第

寶樓閣口傳 四本

善財吾友念誦次第 又一本
二本

千手觀音次第

寶樓閣頌次第 付光明真言
三本

五祕密尊念誦次第

同頌次第

佛眼佛母念誦次第

佛光觀略次第 第三本

文殊師利菩薩次第

彌勒菩薩念誦次第

寶樓閣慶摩次第

寶樓閣

寶樓閣瓶！加持口傳

御口傳一結

雜口傳一結

陀羅尼點本一結

佛眼法一結 本願上人御
自筆草本

佛眼事一結

五祕密一結

光明眞言一結

文殊次第口傳一結

御草本次第等一結

寶樓閣護摩以下事一結

隨求五ノ加持一結

千手陀羅尼

溫病加持作法并口傳

尊法口傳一卷

最勝王經

悉曇拔書一紙

合行念誦次第第二本

金剛界抄上人御筆

胎藏界口傳阿闍梨

シヤカニヨライネンシユシタイ

東第三

已下水中

六大無礙義二帖

眞開集七帖

觀智記三帖

光言句義釋總集記二帖

護身法事一卷

護身法等記一卷

隨開秘密抄一卷

和字略觀一卷

上人行狀三卷

禪淨房記一帖

最後御所勞以後事

密一事一卷

佛光觀次第廣略二本

五蘊觀開書

梅尾御物語二帖

表白梅尾一帖

御病中仰

光眞言句義釋一帖

隨求事一帖

字輪觀事

五秘密

梅尾鎮守事一卷

御日記

當寺八幡社事一紙

自行三時禮功德義

推邪輪莊嚴記一帖

入我々人事一卷

三時禮釋

訓說一帖

愛子大願文

却發忘記二卷

春日御託宣記一帖

每日學問印信次第一紙

分別善知識次位一紙

愛染王略抄一卷

同略次第

愛水一去

大威德一卷

同記一卷

大佛頂次第

藥師次第

尊勝佛頂次第

金剛寶如來次第

法華次第

五秘密次第

仁王般若念誦次第

般若菩薩念誦次第

仁王般若經念誦次第法

五部肝心記一帖

求聞持一卷

北斗供略次第

北斗護摩祕法一卷

訶利帝母法

葉衣鎮一卷

焰摩天供祭文

可傳受法日記

護諸童子陀羅尼呪經

星供次第第二本

水天供

訶利帝母次第

十五童子供次第

歡喜天次第

琰摩天供次第

十二天供次第

遺告口傳

尊勝寺等金堂向樣

後七日記

九結

聖天一結

大元一結

二天事等一結

藥師私次第一帖

大佛頂次第一帖

仁王般若念誦次第法

理趣經一結 六卷

又一卷

五秘密次第

般若菩薩念誦次第

求聞持一卷

六字經法 兼法三卷

大威德法二卷

愛水一法一卷

大元略次第一卷

大元私記一卷

大元折紙六帖

大元圖一卷

金剛力士法一卷

北斗一卷

訶利帝母次第一帖

訶利帝母法一卷 切紙

炎慶天供次第一帖 卷又一

十五童子供次第一帖

水天供一帖

星供次第一帖

四天王圖一卷

五色糸線作法一卷

延壽經作法

曼荼羅供等

神泉苑御讀經作法

理趣三昧作法

東寺長者

文殊五十萬遍

理供養

略念誦作法

小野僧正圓護圖

行人臥作法

念誦中間立座作法

修三摩

泥塔供養作法

積薪事 已上十五種一結

請雨經法 宣旨院宣等一卷

御抄一卷

東寺二天之內被納日記

五色糸線作法一結

六字三卷一結

星供幡銀錢本樣等一結

火羅圖 天門相傳一紙

東第五勸摩下

法花經等一卷

藥師法等一卷

藥師等一卷

般若菩薩等一卷

轉法輪法等一卷

求聞持法等一卷

愛染王一卷

神供等一卷

諸真言集一卷 已上九卷青表紙

慈念抄一卷

神泉御讀經導師次第

如法尊勝法日記 弘安四年

清瀨肝腦神泉苑密

大北斗壇圖 叔同護摩供圖

龍供作法

止風雨法

仁王經一結 五卷

理趣經一結 七卷

請雨經一結 七卷

請雨經又一結 七卷

普賢延命一結

如法愛染一結 四卷

大元具書一結 并花前圖

水天供幡一結

後七日御修法日記等一結

又一結 五卷

總抄二帖 缺

東第六勸摩內上

藥師等一結 八帖

孔雀經等一結 二十四帖

諸觀音等一結

諸菩薩等一結

求聞持一結

諸明王等一結

諸天等一結

祕法等一結

五始佛作法等一結 二十二帖

作法等一結

尊勝極略念誦次第第一帖

聖天供次第一帖

毘沙門天王念誦次第第一帖

炎魔王供次第一帖

吒枳尼次第一帖

字寶神將供養次第第一帖

六字一卷

六字尊法

千手敬愛事一卷

新佛始事一卷 切紙

六字河臨略記一卷 切紙

葉衣鎮勘文

神供次第一帖

四天王法

祕一結

東第七 勸內中

轉法輪等一卷

無垢淨光等一卷

六觀音等一卷

作法等一卷

白衣等一卷

法華法一卷

法華法一卷

隨求法一卷

舍利法一卷

請雨經一卷

請雨經法私日記一卷

理趣經法一卷

理趣經一卷

理趣經護摩私次第第一卷

祈雨法護摩壇一卷

祈雨法御書一卷

不動事一卷

如尊勝法次第第一卷 切紙 四帖紙

光明眞言法一卷 通用

理趣經法一卷 次第

理趣經事

理趣經段、印等一帖

肝婆抄儀禮一卷

仁王經日記一卷

仁王經御修法日記一卷

仁王日記永久五年一卷

延命法事一卷

金剛薩埵法一卷

祈雨法一卷

祈雨曼荼羅一卷 六帖

法華經第八卷

法華次第裏付一帖

法華略次第一卷

大師舍利御記一卷

舍利法

如法愛水一去事

如法愛染王口傳

如法愛染王不審等

如法愛染王等一結 四十一帖

如法愛染一結

不空羅索事一帖

花箭圖 遍智院僧都

五大尊等一卷

仁王經法一卷一紙

無障金剛次第一帖

同傳受日記一帖

後七日一結 師傳一卷 先師記一卷 秘記二卷

後夜念誦一結 三卷三帖

寶珠一結 一帖二紙

請雨經一結 八帖

雜、一結

新集口傳六帖

水揭羅天事

延命招魂作法

龍供作法一卷

慈念抄一卷

結緣灌頂記一卷

自寬喜二年二月中旬依御不例事一卷

東第八 勸內下

五祕密與五聖同體事一卷 上人御抄

五祕密事一卷 上人抄

小野廣澤血脈二卷

仁王經一帖

仁王經一紙

人王糸腰圖一帖

段、印不審等一紙

法花經略次第一卷

孔雀經 類聚一卷

孔雀經法會日記一紙

理趣經法

請雨經一帖

求聞持次第私一卷 空師作

高尾曼荼羅次第法

一結十帖 背頭觀音法馬頭觀音正觀音不空觀音阿摩羅力士准胝多羅菩薩如意輪半蒙

息災護摩次第

敬愛護摩次第

降伏護摩次第

護摩口傳 小野

護摩壇樣等一卷

愛染一等記 內山

地藏等祕記 內山

聖天供次第私

聖天供記

歡喜園勸文一卷
光明眞言法中一紙

光明眞言功能

天等私記一帖

六字供私

七壇星供壇樣圖

十二法等

一門秘法

肝心

仁濟記

鎮壇三摩耶形

轉法輪法

諸尊法

泥塔供養作法

六字明王圖一帖

二四字

水天法事一卷

祈雨三寶院權僧正

理供養作法付內護摩

本命元神事

內傳示

內護摩事

白衣法事

十五童子供

鎮壇輪瓶等圖安祥寺

觀音一印法一卷

八天扉圖一紙

眞言院一帖

小兒湯加持作法一帖

鎮壇正傳抄一帖

如意輪事二紙各別

迦樓羅天一紙

般若菩薩等一紙

傳法灌頂略支度一紙

一結兼

一結八千枚

二紙文云佛觀大日云

一卷文云小野口傳云

一文云十一面觀下云

東第九勸私一二三四

護摩事

隨求事

兩界事

三空解脫門事

八字文殊等事

放光菩薩事

梵天帝釋事

三十七尊攝五部事

順逆事

結緣灌頂事

葬家等事上人御時也

無常事一結諸佛諸菩薩

一結明王天童

二結空師口

三結兼

八千枚事二結

雜勸文一結空師筆

彌勒法口傳等一結

轉法輪一結

不動一結

表白等一結

阿不幾乃山陵記

東大寺本願聖觀音文

景然書狀一通

高尾勒果書狀一通

修正作法兼

十喻等

楊柳觀音事

白衣觀音印明一卷切紙

求聞持次第

十二天供

文殊一字呪功能

眞言一紙

無常集一卷

鳩云鳥事一紙

東第十

千福輪相顯密集

三部四處輪圖

飛鉢法并儀軌二帖

變成就法并儀軌

太元帥法永宣旨案

諸作法雜一帖

鎮壇具書一結

無常抄一卷

求聞持一帖

愛染

花箭本樣

轉動

星供祭文次第一結

又同次第一卷

星供次第第二卷

司水口傳

北斗祭文次第口傳

輪機各一卷 無缺

河臨法

三九秘法

藥衣鎮勘文

安鎮法天台

鎮壇表白

鎮壇

吒棋尼次第

不空羼索小野秘

司目錄一帖

一結 石山

一結 第六

一結 第七

五結 百八十二種

一結 目六外

東第十一

類秘抄六帖

類秘抄七帖

類秘抄四卷十一面、愛水、五大尊、大自在、天等、佛經、灌頂、變、德、諸表、白

雜筆集六卷

尊勝抄二卷上下

後七日二帖上下

不空羼索抄二卷上下

結緣灌頂記一卷

康治二年灌頂記二本同本

請雨經一卷

永久五年一卷

寶珠勘文一卷

祈雨記不可他見

香藥勘文一卷

歡喜園勘文一卷

瑜祇經料簡一卷

入佛像功能一卷

諸觀音真言種子一卷

代々長者舍利勘討記一卷

東寺拜堂記二卷

拜堂式法務御房

護摩次第略抄

護摩口傳小野 三卷一本各別供次第

護摩抄三帖

佛眼護摩次第

五秘密念誦次第

又同次第神日律師

無障金剛次第

八字文殊秘紙

普賢延命秘紙

如意輪同寶珠

仁王經

仁王經法

理趣經般若僧正流

五大虛空藏二本各別

不空羼索小野秘

不空羼索道場觀御傳

佛眼已

轉法輪次第

七星如意輪次第

六字

藥師法御傳

藥師法印御房

一字

佛眼

四天王法

炎魔天供次第

訶利帝母法

訶利帝次第小野口傳

大威德八大金剛八大童子

北斗祭文一卷

九曜形像一卷□□院本

鉤印真言

炎魔天曼荼羅

司院

觀音供秘傳御念誦

如香一作法御傳

不審目六

口去寸券二本

尊勝軌勘文二卷

呪遍御傳

不空三藏如意用呪

諸尊印契

請來錄勘物一卷

金輪遍數

諸尊下念珠

法華法抄

法華遍數

法身偈梵本

視聽抄

星宿真言集

一法界已

不灌鈴等記

轉法輪通數

梵字簡圖

五祕圖像文

地藏菩薩段一卷

十一面圖等

十一面沙汰

法務御房傳 是顯音法

調伏 小上傳

式部僧都狀一通

曼荼羅供壇樣

一結 八宗齊集文安名南御堂三尊光梵字
梵字光梵字顯音作法梵字梅尾御本

一結 二十六種

如法尊勝一結 九種

東第十二 動抄四五

彼岸抄十度

護身抄一卷 興然作

一撥手半勸文 付討量

金剛界私記一帖 指抄事

胎藏界念誦次第第一帖

又一帖

同法則一帖

胎藏界私記一帖

請雨經幡本樣 又水天供

肝要抄一卷

又一卷 不動

又一卷 金剛夜叉

又二卷 不動同本

又一卷 不動付護摩

又一卷 曼荼羅

又一卷 軍基利

又一卷 大威德

又一卷 大輪金剛

又二卷 北斗同本

又一卷 佛眼

又一卷 司馬丁

又一卷 聖觀音

已下諸護摩次第

二卷 阿彌陀

二卷 大佛頂

一卷 五輪密

一卷 六字

三卷 一字

二卷 千手 一本缺

二卷 如意輪 一本缺

一卷 延命

一卷 五大虚空藏

一卷 八字文殊

一卷 北斗

二卷 大勝金剛 一本缺

二卷 大金剛輪 一本缺

一卷 尊勝

一卷 不動

一卷 調伏護摩 已上諸護摩次第了

法花法一卷

寶樓閣法一卷

藥衣鐵一卷

普賢延命一卷

星供次第私一卷

不動明王念誦私記 房作明一帖

息災護摩次第一卷

東第十三 灌頂

傳法灌頂三昧耶戒教授次第私一卷 紙切

傳法灌頂教授私作法 三昧耶戒一卷 紙切

灌頂儀軌一帖

理供養口傳

灌頂口支分

相應經灌頂事一卷

內道場圖 後夜

灌頂日記 法房一卷

內護摩事一卷

法則二帖 初後夜

小流 勸修寺一結

理供養 勸修寺從心內一卷

道場圖 有之

傳法灌頂記 長承元年一卷

文治二年灌頂日記 私一卷

具支灌頂私記 上下 金胎

具支灌頂儀式

灌頂日記 受者右大臣法親實任

灌頂間條々等 掌持院記

灌頂日記一結

胎藏教曼荼羅圖 院書提一帖

胎藏界傳法灌頂作法一帖

傳法灌頂三昧耶戒作法一卷

受明灌頂作法二帖 金胎

蓮臺灌頂次第 金胎并小灌頂作法一帖

灌頂記通正一帖

諸師印信一卷

兩部密號一帖

灌頂行事目一帖

兩界祕印 天台

三義王灌頂時儀式夜作一帖

大廚當朝傳法人說一帖

傳法灌頂作法一帖

空行房不審注文一卷一紙

五宮御灌頂日記一卷

結緣灌頂次第夜作法一帖

小灌頂印言二帖胎金界

乞戒守師作法一帖

元應授與記小野一帖

瑜祇經灌頂一帖

東第十四

胎疏并儀軌等序要文于心

雜私記大師記一帖不斷修作法

宿曜私記一帖

萬々糸一帖大六人

傳法灌頂一帖

大師傳法灌頂私記一帖

兩部大灌頂作法于心一帖

二條一帖

高野三股由來記一帖

不動三昧門要抄一帖已上秘抄上

隨求八印一帖

祕書一帖

隨求抄一帖半切本

金剛薩埵次第已上難口上一帖

無名一卷內文云供養法下

賢以雜要一帖上人御筆

金剛界口傳一帖小野

頸次第兩界并一帖比丘尼

不動護摩次第一帖

胎藏界傳受記小野一帖

十八道表白并神分一帖

神供一帖

別行次第勸修寺一帖又一紙小野

口決一帖智直云

胎藏卷數小野一紙

行誦經作法一紙

行法作法一紙

呪願文三紙

十指圖一紙

無本尊修法有三傳一帖

無本尊作法一紙

祕密要文集一帖空達上人

諸尊法一帖大教院

一法界已上難口上一帖

寶篋印陀羅尼經不空一卷

雨寶陀羅尼經一卷

隨求陀羅尼經不空一卷

六波羅蜜經十帖已上本經中

毘沙門天王功德經一帖

却溫神呪經一帖

護諸童子陀羅尼經一帖已上本經下

七曜攘災決上中一帖儀軌下

貞元華嚴經音義一帖

新譯華嚴經音義一帖

起信論義記卷下一帖

五蘊觀門一帖十二因緣觀門空達房

八名普密陀羅尼經一卷

千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大

悲心陀羅尼經一帖小切本

如意虛空藏經一帖

大吉祥天女十二名號德一帖

佛說壽延經一帖

慈氏菩薩誓願陀羅尼經一卷二紙

吒呖尼王儀軌一帖

求聞持儀軌一帖

千手千眼觀世音菩薩大悲心陀羅尼經

一帖

佛說高王觀世音經唐本一卷

寶樓閣經一卷半切紙

呪賊經一卷半切紙

法住記玄奘一帖

五教章上下二帖中缺

大黑天神法二帖神位記

念持真言理觀啓白文一帖

哈金口一帖

真言御忌日一紙已上祖師等

八祖所持物事一帖

究竟僧綱任一帖

太子御廟圖又室一圖一結三枚

延命院元果遺誠一卷切紙

秘本二帖木藏一紙

不動三昧門要抄一帖已上秘抄上

高野三股由來記一帖

真言宗所學經律論目錄一卷

光明真言加持土沙義一卷

華嚴佛光三師觀祕寶藏卷下一帖

華嚴信種義一卷定真經

名目集一卷無名經

三禮等釋一卷

選擇本願念佛集一卷

十二神變一帖靜通本

變成就法一帖不空經

略付法傳口等二卷慈覺院地傳

華嚴佛光三昧觀祕寶藏卷下

佛眼梅足一卷中切本

佛說孟蘭盆經一卷

祖師等八幡本地付社開

無名一卷

御請來錄一帖

金剛界次第一帖

大佛頂陀羅尼一帖

佛說灌頂菩薩經一帖

隨求陀羅尼一帖

東第十五

金剛界念誦私記一帖在助筆

金剛界略次第一帖

金界上下二帖兼海

金剛界念誦私記一帖

金剛界顯次第一卷端缺紙

胎藏界私次第一帖仁助筆

胎藏界私次第二卷

持法香代Q到大師一卷

胎藏次第海紙一帖

胎藏略私記一帖

胎界上下二帖兼海

胎藏界私次第一帖

息災護摩次第一卷

智月私日記息災一卷切紙

護摩私記一帖紹慶筆

護摩次第一卷切紙

內護摩附理供一帖

十八道念誦次第一卷

不動護摩次第一帖

佛眼佛母隨意修行護摩私次第一帖

光明真言護摩私次第一帖

阿彌陀法一卷

阿彌陀行法略次第一帖

無量壽如來念誦次第一帖

藥師如來行法次第一帖

藥師私次第三帖內二帖

藥師略次第一帖

藥師念誦次第一帖

藥師念誦次第二帖

釋迦如來念誦次第二帖

釋迦如來次第一帖

佛眼佛母念誦次第三帖同本

又一帖

一字法次第一帖

尊勝法一卷

尊勝佛頂次第一帖琳曉撰

尊勝佛頂極略念誦次第一帖

大佛頂略念誦法一帖

光明真言法一帖

光明真言念誦次第一帖

法華經私次第一帖

法華經次第一帖

法華念誦次第二帖

成就妙法蓮華經次第一帖通照寺

法華經顯次第一卷

有Q到行法私記一帖

無盡莊嚴藏念誦私記一帖

大寶廣博樓閣住祕密陀羅尼念誦次第

同二帖

常修佛光觀略次第一卷切紙

六字經法一卷

六字經三卷一帖

七支念誦次第蓮臺寺一帖

五祕密一帖

文殊師利次第一帖

地藏菩薩略次第二帖同本

虛空藏菩薩一印次第一帖

虛空藏菩薩求聞持法一帖

求聞持次第一帖大師御傳受本

求聞持次第一帖

求聞持二卷一帖御作

五部肝心記一帖

隨求陀羅尼供養次第石山一帖

隨求即得陀羅尼印次第一帖

持世菩薩念誦次第一帖

善財善知識念誦次第一帖

千手次第一帖

千手觀音念誦次第二帖各別

千手觀音念誦次第作法一帖

千手供次第一帖

聖如意輪觀自在菩薩念誦次第第一帖

十一面法華一帖

觀音一印略次第一帖

不空羼索次第一帖

不空羼索法小野一卷

四大尊等一卷

不動次第一卷切紙

不動明王念誦次第第一帖

不動私次第一帖

不動顯次第一帖

愛染王念誦次第第一帖

愛染王私次第一帖

了了念誦法複次第一帖

愛水一去一帖

愛水去私次第一帖

愛染次第一卷略紙

羅漢達磨一卷切紙

太元四卷四帖

大威德次第一帖

金剛童子祕法次第第一帖

毘沙門天王念誦次第第一帖

吉祥天次第一帖

北斗次第一帖

北斗供略次第一卷切紙

聖天供次第一帖

歡喜天次第二帖各別

聖天類次第一卷

金翅鳥王法一帖

樹神法次第一帖

四天王法一帖

水天供次第一帖

剎利帝母法一卷切紙

訶利帝母次第一帖

大辨才天次第一帖

辨才天略次第一帖

炎魔天供次第應隱二卷同本

十二天供次第第二帖同本

大黑天神法二帖同本

星供次第二卷切紙

星供廣一卷

星供祭文次第一卷小野切紙

星供私次第一帖

星供小一帖

施諸餓鬼次第一帖

施餓鬼次第二帖同本

神供次第四帖同本

神供私次第一帖

神供作法私一卷

神供作法一卷

寶樓閣護摩次第一帖

葉衣鎮事二卷一帖

胎藏界略次第一卷

東第十六

兩界九會十三會生起略抄一帖

護摩要文一帖

極祕抄一帖

薩頂囉宿事一帖

諸點圖一帖

觀覺寺僧都金剛界顯次第一帖

五祕密一帖

愛染王字輪觀一帖

求聞持口傳集一帖

龜時露地法一帖

唐書三井一帖

金剛界曼荼羅圖一卷

五祕密不同記一卷

眞言等一卷

眞言功能一卷

東大寺御受戒式一卷御私圖院

一法界一一帖

大師御入定所持法一帖

轉法輪念誦記小野一帖

眞言集一帖淨海筆

聖天祕法抄一帖私云異聞記

胎藏散法金剛稱一帖

諸眞言集一帖

如法尊勝香藥勘文一卷

愛染王一卷

藥師鳥羽傳二卷同本內一卷

高雄事一卷

玄祕抄四帖

自口房阿闍梨覺印記端缺

後七日御修法一卷

夫婦敬愛有十三法一卷

無量義經者法花經初分以出生爲義一帖

重釋一帖

法華祕釋一帖

弘法大師舍利自記一卷御私圖院

無名三卷取諸掌種子事等一卷正月御筆

上人御願文一卷比丘尼明達筆

土沙勸信記卷上一卷

眞言一卷 定真筆
 大師秘記寫一卷
 曼荼羅集 種子一帖
 十五鬼神圖像一卷 切紙
 當寺鎮守白光善妙御體奉渡御社記一紙
 寬喜二年御說戒記一卷
 字輪觀事等一卷 切紙
 上人製作目錄并花嚴宗血脈一卷 切紙
 無名一卷 端云都部陀羅尼云
 院宜一卷
 不動次第一紙 上人筆
 彌勒菩薩一卷
 歡喜天私記一卷
 千手散愛事二卷 同本
 如意輪口傳一卷
 炎慶天供事一卷
 炎慶天事二卷 同本
 金剛夜叉法葉口決一卷
 炎慶天祭文等一卷
 廣生發生一卷
 內護摩事一卷
 大佛頂加持水事一卷
 增益事一卷
 勸修寺理師御自筆一紙
 息災護摩用不動事二紙
 六種護摩燵樣一紙
 諸尊法目錄一卷
 大威德尊深祕十六印一帖
 十二天七曜二十八宿印眞言一帖
 寶樓閣印等一帖

作壇作法等一帖
 金胎散念誦等一帖
 鎮壇表白一帖 大法房筆
 雜抄物一帖
 可傳受法日記三卷
 土公祭文一卷
 寶印日記一卷 切紙
 本命星并命木命穀事一紙
 北斗護摩祕法二卷 切紙 同本
 北斗供略次第一卷 切紙
 十八道私注一卷 切紙
 祕口傳等一卷
 佛頂光陀羅尼印十二紙 切紙
 請書領狀等一卷
 御室令行給御修法間及許一卷 切紙
 五壇法理料一紙
 法味集一帖
 聖天供祕法 同口傳 小野
 三界唯一心事一帖
 我受茶羅略釋一帖
 無二發心成佛論序一卷
 華嚴十重唯識義一帖
 空注一帖
 十八道加行法則
 金剛界印圖 小野一卷
 胎藏界印圖 小野一卷
 東第十七
 星供銀錢幡等之本樣一結
 又同一結 空齋房本
 四卷抄開書上一卷

胎藏私口傳 廣水一帖
 胎藏口 小一帖
 勸傳受口傳一帖
 諸尊事石一帖
 師口抄 諸尊法 一帖
 如水愛一帖
 祕密法則集一帖
 傳受記
 發符并上人御符一結
 又發符一結
 抄一帖 內文云受法事加持物云
 抄一帖 內文云通告云 心口云
 春日御緣起上下一帖
 仁辨上人夢記四十二通
 雜々一結 五十種堅紙
 雜々一結 七十二種堅紙
 佛光觀 并今行 一帖
 光明眞言法私記一帖 切紙
 一袋三卷 凡一卷 切紙
 尊法傳授日記 忍一卷
 事相開書一帖
 種子一卷 二紙
 儀軌本經私記等目錄一卷
 祕抄一帖 天筆
 金剛定院御室御付法記一帖
 比良山古人變託一帖
 東十八
 藏頂支度等一結
 瑜祇灌頂條々 如法 二卷 同本
 傳法灌頂作法私記一卷 二紙
 瑜祇灌頂印明口傳 勸流一卷 三紙

傳法灌頂略支度事一卷 三紙 建久七
勸修寺流印可記一卷 弘安九
文永六年灌頂記廣澤一卷 大阿仁其
相應經灌頂事一卷 受者印其
瑜祇三摩耶形一結
禪證送文一紙
傳法灌頂千心私記一帖 端缺
蘇悉地印事一卷
傳法灌頂讀次第一卷
三昧耶戒一帖
初後夜金胎二帖
投華齒木等一結
印信二通 大阿闍梨信嚴法印
印紙一卷 教授次第款
印信一結
灌頂護摩次第第一帖
雜、一結 二十三種
印可作法一帖
調支具作法私一帖
私用記一帖
灌頂雜、一結
受法灌頂列間事一卷
辨海後井同壇之時色衆交名等一紙
齒木瓶莊等一結 仁治二年二月二十日
金剛線本樣并齒木本樣一結
三昧耶戒聞書 端缺
灌頂指圖二帖
朝作法私記 切紙
東第十九
藥師等一結
孔雀經法等一結

般若菩薩等本一結
善薩等末一結
明王等一結
天等一結
五始佛等本一結
雜、三結 廣澤
後夜念誦一結
雜、二結 廣澤慈尊院流
諸佛、頂一結
菩薩觀音一結
明王一結
星供一結
輪瓶等圖一結 法務御房
背面金剛印言一結
舍利等一結 七本
雜、四結 各五十種
雜、一結 十五種
切紙一結 十九種
雜、一結
東第二十
光明眞言講式一卷 ●裏在能筆
彌勒講式一卷
又一帖
十六羅漢講式一卷
善知藏講式一卷
菩提講式一卷
發心講式一卷
俱舍講式一卷
持經講式一卷 ●高山寺朱字本
不修則講式一卷
毘沙門講式三卷一帖

阿彌陀講式一卷
弘法大師講式一卷
誓願舍利講式一卷
山王講略式一卷 切紙
大辨才天字賀神將私記一帖
舍利講略作法一卷
辨才天講式一卷
舍利講五段式二卷
舍利講一段式一卷 北院御宣作
舍利講五段式一卷 又貞慶已辨作卷龍之同本於東大寺行之時此段云之
舍利講式一卷 仁慶筆
舍利講式一卷 四天王金堂講式云
三段舍利講式一卷 上人御作
辨才天一段講式一卷
辨才天略式一卷
值遇觀音講式一卷
愛染明王講式一卷
佛生講式一卷 端缺
遺跡講式一卷
寶達講式一卷 ●高山寺朱字本
藥師講作法一帖
仁王講作法一卷 ●高山寺朱字本
唯心觀行式一卷二帖 同本
寶螺講日記一帖
正月十九日講經一帖
涅槃會法式一卷 ●維尼
涅槃講伽陀一帖 ●喜海筆
梵網經十重禁戒并啓白文一帖
高山寺修正法則一卷 切紙
十種供養次第 樂付音 一帖

華嚴經判釋一卷

華嚴讀誦表白一卷

修正後夜導師作法一帖

九方便一帖

法則集一帖

祭文大師各一紙

御影供奉師作法一帖

御影供奉表白一帖

東寺開白發願事一紙

孟蘭盆供加自恣一帖

方便智院修正禮次第一卷切紙

祕密觀音經一帖地持利講等作法

大日經疏第一愚草九第一帖仁和寺

祕鍵開寶鈔中一帖

已上方便智院二十合目六畢

御甲

十八道次第一卷北院御室御作

又一卷終有餘字

十八道頭次第一卷一帖

息災護摩法次第私記一帖

諸尊護摩一卷第一

不動竹一卷

諸尊護摩抄第一一帖

槐花門一卷

竹花門一卷已上二卷御室御室

尊法抄私注一卷

尊法鳥高抄摩一卷

金剛界印明事心覺說一卷

尊法以心覺一卷

澤見一卷

尊法目錄澤一帖

灌頂印明一卷切紙

熊野十二所御本地印明等一帖

申入准后雜問答一卷尊法印

御流御口傳尊法印一卷

一結七紙

灌頂條一結十五紙

灌頂記一帖菩提院行實法眼記

灌頂條一紙

曼荼羅供口傳一卷附田庵后御室

禪信僧正讓與尊壽院僧正狀并御法二

十八道加行次第第一紙二品觀王

野月私抄日六一紙

後常瑜伽院御室御筆一結切紙三卷

舍利野月一卷北院御室御筆

神分等一帖

灌頂堂門作法一紙

護摩初行表白一卷切紙

金剛界加行事一卷切紙

御流外事一卷切紙

自治承四年至壽永二年四箇年之間記

一卷切紙

大唐當朝傳法人說一卷附田庵御筆

神分十八道兩界等一卷

以日輪爲如意寶珠事一紙尊法僧正筆

道寶僧正申狀案一帖尊法僧正筆

御乙

遺告一帖標明

金剛界二卷次第法皇御作

一法界寺歷一帖

不灌鈴等記一帖

壇祇經一卷心蓮院

野決十二帖心蓮院

高野心覺圖梨作一卷內文云弘法大師

西流印可事一紙

印身義大事一紙

灌頂加行所作事金剛定院一紙

兩流相承事一紙

尊容鈔目錄一卷

雜一結十紙

調灌頂支具次第第一帖

傳法灌頂後夜供養法次第金剛一帖

傳法灌頂初夜供養法次第金剛一帖

深祕抄三帖

傳法灌頂雜事元治一帖

傳法灌頂支具問答元治一帖

佛事略次第一帖北院御作

血脈一卷二紙

傳法院受法事一卷切紙

尊祕傳受記一卷切紙

色衆交名一卷切紙

深祕抄目六一卷切紙

德大寺御遊次第一紙

大聖院鎮守十種供養次第一帖

廟抄目六一卷切紙

已上二合御室御本從菴室被移石

水院了

諸目錄

刑部入道渡道西經藏

唐本一切經目錄上下

高山寺經藏聖教內真言書目錄一卷

法鼓臺聖教目錄上中下缺

顯聖教目錄一卷

禪上房書箱缺目錄一卷

聖教目錄禪淨房一卷

林月坊等聖教目錄一卷

方便智院聖教目錄二帖

東經藏本尊御道具已下請取目錄一卷

高山寺印一枚

已上古目六分

高山寺經藏聖教內真言書目錄一卷

寫古目六分除朱墨之鈔點

法鼓臺聖教目錄上中下上中寫古目六分除朱墨之鈔點

顯聖教目錄上下古目六甲乙外作

方便智院聖教付御流并目錄一卷古目錄

今今見在分拾葉之二十合新作

萬入子六合目錄一卷無古目錄

已上新目錄分

都納一合

表書

御寺務御手印一卷

止書力能辨紙

件東之聖教其跡廢絕之間被移石水

院西經藏畢云

● No. 70
法鼓臺聖教目錄上

第一

大毘盧遮那成佛經一部七卷 唐無畏譯
仁珍

佛只第二見在

金剛頂瑜伽真實大教王經一部三卷復

一部 不空譯見在三
卷內第一不足

蘇悉地羯羅經一部三卷

金剛頂瑜伽中略出念誦經一部四卷 金剛
智

同經一部六卷

攝真寶經一部三卷 般若三藏譯

大乘心地觀經一部八卷 同譯

守護國界主陀羅尼經一部十卷

大乘理趣六波羅蜜經一部十卷

聖體壇多羅經一部三卷 不空譯

證六云聖體壇三卷

仁六云玉照多羅經三卷

蓮六云玉照多羅經三卷

祕六云蓮華經三卷海教

密云義順耶經三卷云

不見本錄如何

奇特佛頂經一部三卷 同譯

金剛頂瑜伽般若理趣經一卷 同譯

大寶廣博樓閣經一部三卷 同譯

菩提場所說一字頂輪王經一部五卷

蘇摩呼童子經一部上下

菩提場莊嚴經一卷 不空譯

牟梨曼陀羅經一卷

陀羅尼集經一部十二卷 第十一
十二

第二

觀自在菩薩最勝明王心經一卷 不空譯

觀自在菩薩授記經一卷 同譯

藥衣觀自在菩薩經一卷 同譯

阿喇多羅阿嚩力經一卷 同譯

分別聖位經一卷

金剛頂瑜伽分別聖位修證法門一卷

大孔雀明王經一部三卷 此內上卷缺
不空譯

寶篋印陀羅尼經一卷 同譯

諸佛心陀羅尼經一卷 玄奘譯

佛說雨寶陀羅尼經一卷 不空譯

出生無邊門陀羅尼經一卷 同譯

大乘所說稻蓐喻經一卷

能淨眼一切疾病陀羅尼經一卷二本

不空譯

不空羼索神呪心經一卷 玄奘譯

佛說常觀利毒女真言法經一卷三本

佛頂尊勝陀羅尼經一卷二本 義淨譯

一字頂輪王瑜伽經一卷 不空譯

大毘盧遮那佛說要略念誦經一卷

佛說孔雀王呪經一部上下

佛說大金色孔雀王呪經一卷

不空陀羅尼自在王呪經一部三卷

大雲輪請雨經一部上下 那連提耶舍譯

大陀羅尼末法中一字心呪經一卷 寶思惟
等譯

諸佛集會陀羅尼經一卷 提婆般若譯

佛說呪賊經一卷

佛說三亭厨經一卷 僧伽多譯

六童子威德陀羅尼要法經一卷

佛說金毘羅童子威德經一卷 不空譯

佛說天地八陽神呪經一卷

金剛壽命陀羅尼經一卷二本

集法悅捨苦陀羅尼經一卷

法式經一卷 不空譯

八名普密陀羅尼經一卷二本 玄奘譯

八大菩薩曼荼羅經一卷二本 不空譯

佛說救拔餓口餓鬼陀羅尼經一卷 同譯

毘沙門天王經一卷 二本各別
一本不空譯

佛說大吉祥天女經一卷

金剛頂瑜伽念誦經一卷 不空譯

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經一卷 同譯

文殊師利菩薩八字三昧經一卷 具壽譯

吉祥天女十二名號經一卷 不空譯

無垢淨光大陀羅尼經一卷 沙門彌陀
山共法藏

大佛頂陀羅尼三本 二本梵字
一本漢字

隨求陀羅尼經一部上下 同譯

同陀羅尼二卷 一本梵字
一本漢字

金剛峯樓閣一切瑜伽祇經品一卷二

本 金剛智譯

水揭羅天童子經一卷 不空譯

文殊師利菩薩所說宿曜經一卷 同譯

佛說造塔延命功德經一卷二本 般若譯

佛說摩利支天菩薩陀羅尼經一卷三本

各別經也

木槵經一卷

北斗七星延命經一卷

校量數珠功德經一卷 寶思惟譯

護諸童子經一卷 菩提留支譯

使呪法經一卷 四本各別
其第四入之

吒枳尼王神驗呪王經一卷 不空譯

佛說七俱胝佛母准提大明陀羅尼經一

卷 金剛智譯

七俱胝佛母所說准胝陀羅尼經一卷

不空譯

千手千眼觀世音菩薩治病合藥經一卷

如梵唐譯

俱利迦羅降伏外道陀羅尼經一卷

如意輪菩薩金剛頂輪王祕密神呪式經

不空譯

佛說觀自在菩薩如意陀羅尼呪經一卷

義淨譯

觀自在菩薩如意摩尼轉輪聖王金輪呪

王經一卷

持寶金剛如意菩薩大神驗式經一卷

金剛智譯

普賢菩薩延命金剛最勝陀羅尼經一卷

不空譯

文殊師利法寶藏陀羅尼經一卷 實思惟譯

底哩三昧耶經一部三卷 不空譯

大妙金剛大甘露軍卒利增量熾盛佛頂

經 達磨那譯

佛為優填王說王法政論經一卷 不空譯

千手陀羅尼一卷 數譯

佛說一髻尊勝陀羅尼經一卷 不空譯

底哩三昧耶不動念誦品一卷 不空譯

熾盛光佛頂大威德銷災大吉神陀羅尼

經 同譯

佛頂心陀羅尼經一卷 唐本

末利支提婆華鬘經一卷 不空譯

常樂利童女經一卷 三本

第三

金剛頂毘盧遮那一百八尊法身契印

一行譯

金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷 二本

不空譯

瑜伽觀花部念誦法一卷 同譯

攝大毘盧遮那成佛神變加持經大悲胎

藏儀軌一部三卷 羅漢譯

大毘盧遮那經廣大儀軌一部三卷 善無

蓮花胎藏悲生曼荼羅廣大成就儀軌

部上下 二本 法全譯

胎藏廣大成就儀軌一部三卷 同譯

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷 三本 不空譯

建立護摩儀軌一卷

金剛頂經瑜伽修習毘盧遮那三摩地法

一卷 二本 金剛智譯

略述金剛頂經瑜伽分別聖位經修行法

門一卷

大日經略攝念誦隨行法 亦名五支略念誦要 行法 不空譯

四處輪布字八印一卷 金剛智口傳

大日經供養儀式一卷 二本

大毘盧遮那略要速疾門五支念誦法一

卷

大日經持誦次第儀一卷

金剛界瑜伽略述三十七尊心要一卷

大毘盧遮那經隨行儀軌一卷 不空

金剛頂瑜伽三十七尊禮懺文一卷 不空

大曼荼羅十七尊釋一卷 二本 不空譯

金剛頂瑜伽三十七尊出生義一卷 二本

金剛頂經一百八尊法身印 善無提一

金剛頂十八會指歸一卷 三本 不空譯

金剛頂經一字頂輪王瑜伽一切時處念

誦法一卷 二本 不空譯

瑜伽金剛頂經釋字母品一卷

金剛吉祥大成就品一卷

蘇悉地法一部二卷 二本 善無提譯

般若理趣釋一部二卷 三本 但一本不空譯

妙法蓮花經觀智儀軌一卷 二本

仁王念誦儀軌一卷 三本 二本 善無

金剛壽命陀羅尼念誦法一卷 二本

華嚴入法界品四十二字觀門一卷 二本

華嚴經頓證毘盧遮那法身儀軌一卷 同

華嚴經心陀羅尼

尊勝佛頂真言修瑜伽法一部上下

善無提譯

佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌一卷 三本

不空譯

尊勝佛頂修瑜伽內別行成就三十四法

一卷

仁王經念誦法一卷 不空譯

仁王經般若陀羅尼釋一卷 二本 同譯

出生無邊門陀羅尼儀軌一卷 同譯

大孔雀明王畫像儀軌一卷 三本 同譯

攝無礙大悲心陀羅尼經一卷 同譯

最勝王經陀羅尼一卷 梵本

隨求八印法一卷 宗敬僧正於唐

惡業消滅變成就功德儀軌一卷 二本

不空譯

大佛頂陀羅尼註一卷 同經一卷

大隨求陀羅尼註一卷 善無提譯

火呬供養儀軌一卷 善無提譯

處密行儀軌一卷

受菩提心戒儀一卷 二本 不空譯

最上乘受菩提心戒及心祕訣 一行記

無畏三藏禪要一卷 二本 一本 梵

三十五佛名禮懺文 不空譯

菩提心義二本同作

總釋陀羅尼義讀一卷不空解

十二真言王儀軌一卷

梵字金剛峯樓閣真言并一百八名讀一卷

卷

七支念誦隨行法一卷二本不空譯

陀羅尼門諸部要目一卷同譯

摩訶毘盧舍那如來定慧均等入三昧耶

身菩薩修行祕密法儀軌一卷

念誦結護法普通諸部一卷

建立壇法一卷

帝釋嚴祕密成就儀軌一卷施護

金剛頂經光明真言儀軌一卷二本不空譯

不空羅素毘盧遮那大灌頂光真言一卷

二本不空譯

十八道儀軌一卷二本

浴像儀軌一卷

三帖

菩提樹下降魔讀一卷

一字頂輪王儀軌一卷三本不空譯

金剛頂經一字頂輪王瑜伽一切時處念

誦成佛軌一卷同譯

金輪王佛頂要略念誦法一卷復一卷

金剛頂義決一卷智藏記

白傘蓋佛頂儀軌一卷

熾盛光佛頂儀軌一卷

大毘盧遮那佛眼修行儀軌一行述記

佛母曼羅念誦要法集

釋迦文佛金剛一乘修行儀軌一卷二本

無量壽如來修觀行供養儀軌一卷三本

不空譯

金剛頂經觀自在王如來修行法一卷

藥師琉璃光如來消災除難念誦儀軌一卷三本

藥師如來念誦儀軌一卷三本不空譯

阿闍如來念誦供養法軌一卷二本不空

第四

普賢菩薩金剛薩埵瑜伽念誦儀軌一卷

二本不空譯

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷三本

同譯

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法一卷

不空譯

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修

行儀軌一卷二本同譯

普賢菩薩行願讚同譯

金剛薩埵五祕密修行念誦儀軌一卷二

本

普賢延命一卷

金剛智口決一卷

大聖觀自在菩薩瑜伽觀行儀軌一卷二

本不空譯

尊勝陀羅尼句義等一卷

觀自在大悲成就念誦儀軌一卷同譯

五字陀羅尼頌一卷同譯

觀自在菩薩大悲智印周遍法界利益衆

生薰真如法一卷同譯

字義成就觀自在三昧耶般若瑜伽品法

一卷玄奘譯

金剛頂瑜伽千手千眼觀自在念誦法一

卷二本不空譯

千光眼觀自在菩薩祕密法經一卷

三昧摩羅譯

馬頭尊儀軌一部上下不空譯

何耶揭利婆受壇法一卷二本一本缺

十一面尊儀軌一部三卷三本不空譯

七俱胝佛母准胝大明陀羅尼法門一卷

金剛智譯

七俱胝佛母所說准提陀羅尼經一卷不空

七俱胝准提陀羅尼念誦儀軌一卷

七俱胝獨部法一卷善無畏

觀自在菩薩如意輪念誦儀軌一卷二本

不空譯

觀自在菩薩如意輪瑜伽一卷同譯

觀自在菩薩如意摩尼輪陀羅尼念誦法

一卷實思惟譯

觀自在如意輪菩薩瑜伽法要一卷金剛

如意輪菩薩念誦法一卷不空譯

如意輪發注祕訣一卷

補陀落海會諸尊方位形色一卷

都表如意轉輪王念誦法一卷

不空羅素儀軌一部上下不空譯

般若波羅蜜薩埵儀軌一卷同譯

金剛王菩薩念誦儀軌一卷二本

轉法輪菩薩摧魔怨敵法一卷二本

慈氏菩薩念誦法一部上下二本

金剛頂超勝三界經說文殊師利菩薩說

祕密真言一卷三本

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法品一卷

二本不空譯

金剛頂經瑜伽文殊師利法一卷同譯

文殊問經字母品一卷同譯

文殊師利讚佛法身經一卷二本同譯	聖無動立印儀軌一卷二本上同本缺	摩訶吠室羅末那野提婆囉闍陀羅尼儀軌一卷般若新編
曼殊室利童子菩薩五字輪伽法一卷同譯	聖無動尊安鎮家國等法一卷二本	毘沙門儀軌一卷不空譯
毘盧遮那五字真言修習儀軌一卷同譯	三藏金剛祕傳	毘沙門天別行儀軌一卷二本
金剛頂瑜伽文殊師利菩薩五字經一卷同譯	不動明王七支念誦法一卷	毘沙門隨軍護法儀軌一卷不空譯
金剛頂經曼殊室利菩薩九字心陀羅尼品一卷金剛智譯	不動使者祕密法一卷二本金剛智譯	摩訶吠室羅末那陀羅尼儀軌一卷般若新編
文殊師利瑜伽五字念誦經修行教一卷不空譯	不動尊八大童子法一卷大興善寺翻經院述	訶梨帝母真言法一卷二本不空譯
妙吉祥菩薩祕密八字陀羅尼修行曼荼次第儀軌法一卷二本	俱力迦羅龍王儀軌一卷金剛智譯	訶梨帝母真言法一卷二本不空譯
一臂文殊師利童子陀羅尼念誦儀軌一卷二本	降伏三世忿怒王念誦儀軌二本不空譯	大藥叉女歡喜母并愛子成就法一卷不空譯
大方廣菩薩藏經中文殊師利根本一字陀羅尼法一卷二本	降三世極深密門一卷二本一本缺	阿梨帝母念誦法一卷
虛空藏菩薩能滿諸願法一卷	金剛頂降三世大儀軌一卷不空譯	攝一切佛頂輪王如來念誦法一卷
大虛空藏菩薩念誦法一卷三本不空譯	降三世法要一卷	焰摩羅天供法一卷不空譯
五大虛空藏菩薩儀軌一卷金剛智譯	大金剛焰口降伏一切魔怨品一卷	大聖歡喜雙身毘那夜迦法一卷二本同譯
虛空藏求聞持法一卷二本	軍荼利念誦儀軌一卷二本一本缺	讚那婆底祕要一卷合光撰
地藏菩薩請問法身讚一卷	頌曼德迦念誦儀軌一卷	摩利支菩薩略念誦法一卷不空譯
地藏大道心願策法一卷	頌曼德迦念誦儀軌一卷不空譯	摩利支天一印法一卷
地藏菩薩念誦儀軌一卷金剛智譯	曼殊室利焰曼德迦萬愛祕術如意法一卷一行撰	義褒梨成就法一卷
地藏菩薩儀軌一卷輪婆迦羅譯	金剛夜叉念誦儀軌一卷金剛智譯	訶羅天法一卷
馬鳴菩薩成就悉地念誦一卷不空譯	聖迦提忿怒金剛童子儀軌一部三卷二本不空譯	宿曜儀軌一卷一行撰
馬鳴菩薩大神力無比驗法念誦儀軌一卷金剛智譯	佛說無量壽佛化身大忿迅俱摩羅金剛念誦瑜伽儀軌法一卷金剛智譯	七曜星辰別行法一卷同譯
愛染明王最勝法一卷不空譯	金剛童子出生摩尼如意供養儀軌不空	屬星祕法一卷義淨譯
金剛峯樓閣一切瑜伽祇經愛染王品一卷	藏積金剛說神通大滿陀羅尼法術靈要一卷	二十八使者儀軌一卷
聖者無動尊大威怒王念誦儀軌一卷不空共通智譯	梵天擇地法一卷	堅牢地天儀軌一卷善無畏譯
		文殊師利根本大教王金翅鳥王品一卷不空譯
		魔醯首羅天說迦樓羅阿尾奢法一卷二本同譯
		烏羯遮摩儀軌一卷二本同譯
		阿吒婆拘大元帥鬼神大將儀軌一卷

十羅刹儀軌法一卷

深沙大將菩薩儀軌要一首

施諸餓鬼飲食及水法一卷 不空譯

大明觀想儀軌經一卷 法寶

卷之四

第五

大日經疏一部 二十卷 單子本

同疏十卷 下十卷 缺

同供養法疏一部 二卷

同住心品私記一部 三卷

大經要儀抄一部 七卷

第六

大日經義釋一部 十四卷

此內第二
第三 缺

同義釋一部 十卷

同不具義釋二卷

演密抄一部 十卷

法鼓臺聖教目錄中

第七 兩界次第等

金剛界次第一卷 御作

同次第一卷 同御作

同次第三本各上下 法皇御作

同次第一卷 上法皇 下卷有之

同次第上下

同次第上下

同次第上下

同次第本末

同八卷次第 復四卷 成辨

同次第一卷

同次第上下

同次第一卷

同略次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同梵字次第二本

同略祕密次第一卷

金軌一卷

金記一卷

胎藏次第 御作

同義字次第一卷 澤河衛院之本

同次第上下 法皇

同次第上下 延命

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷 成辨大法師之本也

同次第一卷 內題印明抄

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

同私記上下

同次第一卷

同次第一卷

同次第一卷

理界略次第一卷

同次第一卷

同梵字次第一卷

同次第一卷 法上

大日經持誦次第儀一卷 胎藏略次第也

胎軌二卷 上下

胎記二卷 上下

胎記供養會一卷

胎次第一卷

胎一卷

同私記上

上記一卷

下記一卷

胎藏注次第裏書一卷 延僧都撰

九方便梵語一卷

胎藏私一卷

十八道次第一卷

同次第七本

同梵字次第一卷

兩界種子曼荼羅各一

第八護摩抄物次第等

內護摩觀二本 各別

觀內護摩一卷二本

護摩集一部三卷

護摩抄一部三卷

六種護摩要略抄二卷 本末會集也

大悲胎藏護摩支分抄一部三卷 同城寺法

五種護摩次第 息災一本增益一本降伏二本鈎召一本

護摩支分釋一部上下

護摩集一部五卷 第三缺

私記二部 本末見在本一卷

護摩自行記一卷 大散

護摩略抄一卷 實心記

護摩略抄一卷 指尾

同抄一卷

護摩遠塵一卷 千心

同要抄一部上下

同口決指尾

息災護摩次第二本 延命院

護摩法略抄一卷 指尾

同次第二本 石山

護摩見聞思記一卷 覺超

四種護摩口決一卷

護摩集一卷 第二末

護摩抄一卷 池上

破壇作法一卷

自行護摩略次第

護摩壇樣一卷

私次第一卷

靈巖閣梨傳一卷

護摩別記一卷

私支分抄一卷

取土作法一卷

護摩抄出一卷

護摩私記一卷

護摩觀念一卷 石泉法啟

護摩日記一卷

同日記一卷

同日記一卷

護摩私記一本

護摩壇要文一本

普通諸部護摩法要一卷

護摩壇樣等折紙一結 十九紙

護摩私記一卷 大緣

同私記一卷 沙門通照記

息災護摩相應物一卷

護摩私記一卷 胎藏傳

護摩抄下一卷

護摩壇樣二卷

諸護摩私記一卷 諸廣通用

護摩壇樣五帖

護摩述記下卷

私私日記一卷

同私記一卷

護摩抄一卷 內題護摩私要抄

同抄一卷

同私次第二本 切紙

同私次第一卷

同焚燒義一卷

護摩等事一卷

北斗護摩集一卷 潤底隆土撰

四種護摩記一卷

神供次第第十七本

六種護摩壇樣一卷

神供私記二帖

芥子燒作法一卷 天台

四種護摩私記一卷

大布惹耶私記一本

作壇法一卷

護摩壇樣四本

四肘方壇等一卷

息災護摩次第一卷

第九諸尊次第等

尊勝次第第一卷 二本各別

同次第一卷

同陀羅尼碑本一紙

大佛頂次第第一卷

釋迦次第第一卷

法花次第

佛眼次第第二本 同本

同修行法一卷

同次第四本 各別

文殊九本 各別

一字金輪次第第六本 各別

如意輪次第第三本 各別

持寶金剛次第一卷

同次第一卷

求開持五本各別內大師御傳受之本一卷

愛染王一本

打念誦法三本同本

愛染抄一本

打口傳一卷

打次第八卷

愛染口傳一卷

三身印一卷

禪念律師傳一卷愛

同日記四本各別

最極祕密羅誦法一卷禪林寺

染王記一卷

同念誦法一卷

孔雀經次第一卷三本同

藥師次第九本各別

千手次第十本

阿彌陀次第十五本各別

同供養法祕事一卷

同心中呪等一卷

同大呪并印一卷

同一印法一卷

無量壽如來十二契一卷同十二契

六觀音形像光名印相一卷

觀世音法一卷

觀音一印略次第一卷

觀自在三摩地一卷

聖觀音次第一卷蓮千手等

觀音供次第二本各別

觀音部一卷

不動次第十二本各別

廣攝不動祕要決一卷

不動尊法一卷

同立印私記一卷

同口傳一卷

聖無動決祕要義一卷

同行心觀一卷

同指事一卷

同要決文一卷

略明大日如來不動明王火生三摩地成

就吉慶法抄集一卷

金輪佛頂極略念誦次第一卷

阿利耶阿闍難那多祕釋一卷

不動祕義一卷

不動祕要一卷

不動慈教一印法一卷

不動尊祕釋一卷

不動立印儀軌略次第一卷

不動護摩次第一卷

不動明王祕密輪轉釋一卷

不動尊祕教釋一卷

不動尊布字抄一卷

大威德抄一卷

同次第二本各別

降三世次第二本各別

同次第二本各別

金剛藥叉供養私記一卷

同次第二本各別

同法二本各別

同私記一卷

同儀軌次第一卷

軍荼利次第三本同

軍荼利私記一卷

四大尊本誓一卷

五大尊真言一卷

同意解一卷

同抄一卷

同計羅婆鳥次第一卷

五大明王義一卷般若寺作

五種軍荼法一卷

熾盛光次第三本各別

大勝金剛次第二卷

八字文殊次第一卷

八字文殊Q私次第一卷

吉祥天次第四本各別

同次第三本同

同觀行法一卷

同次第三本同

多聞天次第二十六本各別

玉寶次第一卷

聖天次第二十二本各別

歡喜天祕事一卷

水歡喜天供法一卷

使呪法經一卷

使呪法經大自在天法則儀軌一卷

聖天次第一卷大原

大自在天法則儀軌一卷

大聖天歡喜雙身毘那夜迦法一卷

歡喜天次第

歡喜天祕要一卷

定惠均等聖天祕法儀軌一卷	本命供次第三本同	童子經供養作法十七本 <small>各別 五本缺</small>
歡喜天調度一卷	梵天火羅圖一卷	同作法三本同
大聖歡喜天供次第一卷	宿曜供次第二本各別	蘇悉地次第一卷
大聖歡喜天次第法一卷	星宿等眞言一卷	延命菩薩次第二卷
聖歡喜天供次第法一卷	四天王法一卷	普賢延命次第一卷
權現聖天法二本	太元口傳一卷	字可法二卷
施餓鬼次第二本同	五祕密七本各別	須臾成就福德經一卷
同次第四本同	同次第二本同	第十祕抄上
同次第二本同	內護摩抄一卷	胎藏諸說不同一部十卷
同次第二本同	摩利支天次第四本各別	同對受記七卷第一七缺
同次第二本同	辨才天次第一卷	金剛界對受記一部八卷 第三六七缺
同次第一本同	二十八宿圖一卷	大日經持誦不同一部七卷
炎魔天供次第二本同	阿尾檢作法二本各別	金剛界大儀軌肝心祕決抄三卷
同次第七本同	加持衣作法一卷	同印明異說一部六卷 第四缺
同次第四本同	妙見供次第	蘇悉地對受記二部 安然記
同折紙二紙	納涼房次第 <small>後入唐僧正作</small>	入眞言門講演法花軌二卷 上下
北斗次第六本 各別	吒根尼次第九本 六本缺	對辨抄二部 各上下
北斗供略次第二本	冥道供次第四本 各別	雜抄一卷 于心
北斗祕密法一卷	安鎮祭文一卷	三密淺深隨聞記一部 又第九缺 第六七缺
北斗祭文一卷	阿彌陀作法次第一卷	口傳勸誤集一部 計第六缺 見在
北斗七星最極祕要息災護摩行法次第一卷	烏劉薩摩次第一卷	大原口決一部 又十一卷 缺
北斗七星圖一卷	十羅刹私記一卷	胎藏界曼荼羅尊位一卷
北斗私記二本 各別	九曜祕略一卷	五部肝心記一卷 二本 高野後僧正御記
北斗護摩次第二本 各別	地藏次第一卷	求兒法一卷
北斗護摩私記一卷	七支念誦一卷	第十一祕抄中
北斗護摩次第一卷	賢劫十六尊二十天印一卷	金剛界槍尾口決一本
星供次第七本 各別	續藏一卷	妙心大一卷 慈覺大師述
訶利帝母次第二本 同	十二天次第十本 各別	傳授集一部 四卷
地天次第三本 各別	印佛作法一卷	妙抄一部 三卷
本命供次第八本 各別	馬鳴菩薩法二本 各別	槍尾祕密口決一卷
	護諸童子經一卷	大內抄二卷 上下 仁和寺大教院覺眞內供抄

中內抄一卷
諸尊別行法二卷上下
要尊私記一卷大內中
諸尊通用略次第三卷
持明房抄持明房二帖明本三
諸尊略三卷上中下
尊法一卷

諸尊末下二帖
諸尊法抄一部三卷
諸尊口傳四帖無外題
法口傳一卷
諸尊字輪觀傳抄一卷

瑜祇經總行法二部各別
同修行法二部其如金剛述
同注釋一卷大師
同總修行法次第一卷

三六祕抄四帖其如金剛述
身口意三抄一卷
道場觀集六卷
要尊道場觀三帖

道場觀六卷下末缺
諸尊道場觀一卷三本
諸尊道場觀集卷下
諸尊道場觀井口傳一卷關關

諸尊口傳二卷上下抄
諸尊別行大略一卷
諸尊法一卷
諸尊道場觀一卷

諸尊要抄一卷
二四字典傳一卷二本

十種行法記一卷
別尊口傳抄一卷
諸尊祕記三卷
真言要事二卷各別
大日如來劍印一卷二本
真言集二本各二卷

第十二部抄下
金剛界印言集三卷
七種私記本末二部此石山一部上下缺
其如金剛述
金剛界諸尊位一卷
同私記一卷小略

同明句義一卷
同根本一會一卷
同指事一卷高惠抄
同九會密記元果記三部祕傳

同十問答
胎藏界諸尊位一卷內一本見在
同儀軌解釋三卷小略
同指事一卷高惠抄

同案立一卷
同生起一卷覺起記
胎藏井儀軌等要文一卷千心
三部曼荼羅一卷唐

雜祕抄
成身私記一卷二本各別一本貴祖
胎藏裏付一卷
諸師口決一卷

深要抄一卷他宗傳

胎藏印集一卷
其如金剛述
胎藏曼荼羅七十四問一卷甘露金剛續
胎藏圖曼荼羅一卷
雜見集二卷上下如房阿闍梨抄

金剛頂瑜伽成身私記一卷
九會祕要抄一卷
胎金祕要抄一卷南岳坊僧
金剛界九會辭圖一卷

金剛胎藏祕密壇一卷
胎藏金剛祕密號一卷
三密抄一卷內題諸尊行法抄
胎藏現號密號種子三昧耶形二卷上下

二界密事私記一卷
胎藏界祕釋等一卷
胎藏界道場觀私記一卷其如金剛述
胎藏印略定記一卷

胎圓要義一卷
九方便一卷
胎藏界勸請集一卷
胎藏一卷

其如金剛述
兩界祕密宗一卷
其如金剛述
金剛界通疑一卷

金剛界次第裏書一卷
五相觀略釋一卷
胎金佛位次第一卷
妙成就記一卷

胎藏尊位一卷
阿闍曼荼羅釋一卷

鐵河界祕事私記一卷
胎藏界七集二卷上下內供奉十願
胎藏界密記一卷延命院
金剛界祕妙決集
金剛界師資相承文一卷海雲
金抄一卷
胎藏師資相承傳法次第記海雲一卷
胎藏祕釋一卷
兩界問答私見聞一卷
疑問山一卷
疑問丁抄一卷
祕藏要抄上
雜要文集三卷心覺觀梨抄
菩提心記決一卷
眞言行者用心一卷
八大明王不同會釋一卷
受法教誡一卷
離作業略記一卷
密嚴淨土略觀一卷二本上人作
三摩地觀對抄一卷
觀音抄一卷長實作
隨方供具對抄一卷
御藏祕義一卷
本尊金剛釋一卷
問答抄一卷
妙成就記一卷
纂要抄一卷成實僧都撰
建立曼荼羅法次第私記一卷石山
五字眞言祕釋一卷
五相觀略記一卷二本

以子說一卷
鐵字密觀一卷
頂蓮義一卷
藥種抄一卷
九重阿字一卷
金剛界神祕一卷高野記
青龍阿闍梨臨終觀行一卷
大佛頂經要文一卷
三密入定一卷二本
病中修行記一卷小將上人
大疏要文等
持明房口決一卷上中下撰也
造泥塔證文
五相成身私記一卷大原私記上
傳法要記一卷三宮僧正信證記
諸尊種子一卷
自胎記中乙內一卷圓珍書記
十八道義釋一卷
四臂不動緣一卷
十六大菩薩等印明一卷
五字眞言抄一卷
高野鐵守記一卷
口傳抄一卷
無言次第一卷僧實撰
大政官符一卷
祕藏記末文一卷
鐵塔記一卷
五字密觀一卷
二輪圓德抄一卷
尊勝要文一卷
正念誦對抄一卷

諸尊法一卷惠什開聖御
祕抄一卷成運房
吉祥御願緣起一卷正月最勝講
十度異名一卷三本內一本缺
三種悉地要事一卷
五輪九字明祕密義釋本末
北斗密義一卷東大寺抄
印佛傳一卷行基撰
定大日經祕密處事一卷
一王抄一卷私難文集
放光菩薩記一卷又次第等
方法諸尊句等一卷
香藥抄一卷二本各別
授三衣一鉢座具作法一卷
九方便一卷
湯屋等觀口傳集一卷
諸發願等一卷并呪願等
入唐記一卷心覺開梨撰記
月輪觀一卷
心月輪祕釋一卷
阿利也薩路麼尼抄一卷石山僧
愛意抄記一卷內題金剛三品樓閣一切經抄云
智房抄也未知
實可尋之
菩提心決一卷
眞言雜抄一卷
阿字觀九本各別四本
清鈴疏抄一帖見在五本內卷本一卷
金剛頂瓔珞眞實教王成身會品第一圓珍
法花經陀羅尼一卷雙語
諸祖師一卷

烏瑟沙腰事一卷
 傳教大師書狀一帖
 眞言自誓戒一卷
 顯密自誓戒一卷
 胎藏業儀一卷
 四種念誦法一卷二本
 五大明王義一卷般若寺僧正作
 三箇要事一卷可尋之
 三五要集一卷
 不空羈索作法一部上下
 十二眞言王一卷
 四十手梁要決義一卷清水寺智
 寶志和尚傳一卷
 眞言行法中供物義一卷
 第二傳密記一卷淳祐
 阿彌陀名義觀一卷
 持呪祕方上卷一卷眞理集
 眞言要事一卷密嚴院作
 樓閣造樣文一卷
 四威儀一卷
 金剛峯寺契定一卷
 十八道義釋一卷
 兩界大法祕密一卷御作云外兩界祕密宗
 根本大和尚眞跡策子等目六
 祕書抄上下
 眞然僧正記一卷
 大辨正三藏表制集一部六卷
 千輻輪相顯密集一卷小野抄
 已上寛永十八年六月二十三日交了
 加墨點了

第十三 釋論善覺心論等
 善提心論二卷
 釋論二部
 釋論疏二部
 同抄二部此內一部二卷餘
 同疏四卷法藏集
 起信論序一卷
 起信論一心二門大意
 釋論序一卷
 釋論二覺義一卷
 同論決疑抄二卷
 同論指事一卷密嚴院作
 聖法記一卷
 新譯仁王經疏一部六卷良實
 第十四 御作
 十住心論一部十卷
 寶鑰一部三卷
 三教指歸一部三卷
 祕藏記一卷三本一本缺
 降三世五重結護一卷一本缺
 請來錄一卷
 祕密曼荼羅付法傳上下
 同付法傳一卷廣略二本各一本
 性靈集一部十卷
 祕符論二部各六卷
 聲字實相義一卷二本一本缺
 陀羅尼釋一卷
 呼字義一卷
 字母釋一卷二本一本缺
 心經祕鍵一卷
 眞實經文句一卷二本

金剛王經伽陀一卷
 御遺告一卷四本一本一本三本
 御遺誠一卷二本
 三昧耶戒序一卷二本
 青龍碑文一卷
 一字頂輪王祕音義一卷
 大佛頂經開題
 金剛般若開題一卷
 瑜祇經法一卷
 十不同一卷二本
 瑜祇經行法記一卷
 金剛界次第第一卷
 持寶金剛次第第一卷二本
 千手次第第一卷
 大師求法建立眞言宗灌頂御願記一卷
 經律論所學目錄一卷二本
 仁王經開題一卷
 觀內護摩一卷
 不動尊功能一卷
 即身成佛義一卷三十一本一本缺
 四種曼荼羅義一卷三本一本缺
 同口決一卷二本
 同問答一卷二本
 法花經開題一卷六本
 同祕釋一卷三本
 同表白一卷
 同密號一卷
 同卷釋一卷
 同釋一卷三本
 已上四部本不入御作目錄可尋之
 大日經開題一卷六本

理趣經開題一卷八本
最勝王經開題一卷廣二略本
太上天皇灌頂文一卷
篆隸字書一部三十卷六之帖
息災次第一卷
護摩私記一卷
治藏次第一卷
理界次第一卷
作禮方便一卷
阿字義一卷此內一本缺
金剛界次第一卷
聖天次第一卷
二字義一卷二本
嵯峨灌頂三昧耶戒表白一卷
平城天皇灌頂文一卷
守護經釋上下
高野鎮守勸請啓白文一卷
秘鍵表一卷二本
五部陀羅尼宗祕論一卷二本缺
高野雜筆集二卷
祕密莊嚴住心一卷此內一本缺又一本缺
一切經開題一卷二本缺
教王經開題三本
釋論指事二卷上下
建立曼荼羅次第法一卷
一字頂輪王儀軌音義一卷
建立金剛峯寺最初勸請鎮守啓白一卷
高野建立初結界時啓白文一卷
藤原常房願文一卷
心經略釋一卷
十喻詩一卷

浴像經釋一卷
大日經問答一卷
不動次第一卷
大勝金剛頂次第觀念一卷
十一面經開題一卷
十一面經疏一卷
仁王經釋一卷
梵網經開題一卷
弘法大師行法記一卷下
大師御作目錄一卷
無盡莊嚴藏念誦私記一卷下
內外供養釋一卷
大師御作目錄一卷
眞言宗灌頂御願記一卷
眞言傳受作法一卷
第十心一卷
不動十九種相觀一卷
金剛界業義一卷
二教論二部
第十五部教相上
教王經疏一部七卷慈覺
蘇悉地經疏一部七卷
菩提心義一部五卷
教時義一部四卷
不具教時義二卷第三四
理趣經注釋上下
顯密圓通成佛心要一卷
菩提心義要文一卷慈心抄
菩提心論略記一卷
眞言宗體一卷
十住心論抄上下

五相成身問答抄一卷二本
教相抄一部十卷第一缺
不具教相抄二卷第七第八
十住遮難抄一卷
纂要抄一卷
菩提心論注釋一卷
秘鍵略注一卷
心月輪祕釋一卷
眞如觀教一卷
寶鑰外典抄下
三教指歸注三卷
同中卷注一卷
天台宗未決一卷
祕密家宗體要略記一卷
金剛界大儀軌肝心祕訣抄下
大師門流血脈四本
大日眞言開題一卷
月輪觀頌一卷
顯密差別問答二卷
大日經心目智體
大日經序
第十六教相下
釋論抄出十四卷
同雜抄物十二卷
住心抄上中三卷重疊作此云保延五年抄了沙門重
大日經疏雜抄一卷
菩提心論抄五卷上末下見在二卷缺如慈心抄也
二教論開書一卷
同抄出一卷批云久安二年五月十六日於金剛峰寺宮御前御讀讀之開依仰云

祕密藏抄出一卷

大日經疏雜抄四卷

釋論雜抄物十二卷

義字義開書一卷

打開集一卷長嚴抄

元久元年秋季傳法會開書

十住心論打開集一卷起請之內抄出也

保延六年談義打開集一卷長嚴抄也

心地抄一卷

雜抄物五卷一卷

大日疏引文等一卷

第十七

一結祈雨十帖七卷朱書略之

一結如法拿勝等二帖二十卷切紙也

一結調伏十四帖五卷朱書略之

轉法輪簡一卷朱書略之

一結理性院流一結十卷切紙

一結藥師等十九卷朱書略之

一結不動等二十五卷切紙

一結三部四處輪布字等二十卷切紙

第十八

一結藥師十四帖

一結求開持二十一帖八卷

一結阿彌陀四十一帖八卷

一結光明眞言土砂加持等十六帖一卷

一結佛眼六金輪七章勝七一餘舍利七

五祕密二八字文殊三

一結仁王經六二餘孔雀經六五止風

雨六三餘理趣經十一三大佛頂二

大隨求二一餘寶篋印一童子經四六

字五

一結法花二十六帖四卷七卷

一結虛空藏十一五大虛空藏六二餘明

星天子八

一結太元四牛玉三

第十九

一結正觀音七二餘千手三有之十一

面二如意輪八白衣二葉衣一青頸一

五字文殊三八字文殊一楊柳觀音一

一結無障金剛次第第一具然五祕密七普

賢延命六彌勒五延命十地藏四滅惡

題一

一結大勝金剛三一餘大威德十五金

剛藥又一金剛童子二餘者次第一帖

愛染王二結之內一結四十一結六十七

不動二結之內一結七十一一結五十八

第二十

一結地鎮壇等二十餘根本樣等一

一結星供等二十一餘四

一結阿利帝二十二餘歡喜天十六二

一結北斗二十八

一結護摩日記等十二

一結護摩口傳等二十三餘三

一結兩界口傳等三十二餘五

一結毘沙門九吉祥天八黑耳二一餘十

二天一大黑天神四一餘

一結吒枳尼四十一餘七字賀二一餘

一結泥塔供養作法六施鏡鬼五地天二

水天三天刑星一土公神三一餘神供

四冥道供二一餘荒神次第三

一結作法等五十四餘六

一結阿字觀等口傳七

第二十一

一結雜口傳四十

一結種子曼荼羅三十二

一結雜口傳四十七

雜口物三結無用物歟

第二十二

諸尊祕事口傳二十三帖七帖

佛眼一帖

愛染王一帖

道場觀一帖

金輪一帖

觀法一帖

即身成佛文

三身問答慈覺

遍抄上

心經法一帖

覺全隨開集一帖

諸尊道場觀抄出

十八契印生起義釋抄出

傳受瑜祇記

第二十三

玄寫抄四卷

五大尊一卷勸修寺

如意輪式法次第二帖

護摩私記等四帖

諸尊通用次第五帖

諸尊法一帖

十八道次第一帖

十手次第一帖

要尊別行目錄一帖

行道及草々時略念誦法

胎藏記一帖

師口一帖

支度卷數等十帖 一帖缺 五十七紙 十紙缺

右見在分懸朱墨之點了其內少々缺以朱書注云々

一遍集一帖

五部百字真言一帖

伽藍金剛真言一帖

印呪集一帖

手印圖一帖 切紙

轉非命業抄一帖

法花理趣釋一帖

房袋作法等一帖

愛染王私日記一帖

觀心念佛作法一帖

印抄本一帖

變成就記一帖

炎羅王供次第一帖

理供養次第一帖

三種祕法一帖 終紙

中堂四季天供一帖

六月成就法一帖

五常二種一帖

大切集一帖

五相成身觀一帖

五字觀略祕頌一帖

天等一帖

顯密口傳天王寺一帖

吽迦陀野曼荼羅觀一帖

六根懺法印真言一帖

金剛智次第一帖

抄物一帖

一結雜々

第二十四

佛菩薩等形像等二百二十帖 但此中一枚或半枚

等也二

卷物六十三三十六紙

第二十五

法鼓臺聖教目錄下 補闕

第二十六

密宗要決抄三十卷

第二十七

金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教

王經三卷

同經三卷 二卷缺

孔雀經三卷 又中下二卷

虛空藏菩薩能滿諸願破惡業障祕密陀

羅尼經一卷

大聖妙吉祥菩薩說除災救令輪大集會

經一卷

佛頂尊勝陀羅尼經一卷

大隨求陀羅尼經二本

佛說普遍智藏般若波羅蜜多心經一卷

般若理趣經一卷

金剛頂經文殊師利菩薩經一卷

佛說造塔延命功德經一卷

吉祥天女十二名號經一卷

四頭八臂陀羅尼經一卷

法式經一卷

辰狐王盤法祕密經一卷

金剛界儀軌三本

阿闍梨大曼荼羅灌頂儀軌二本

金剛頂瑜伽念誦經一卷

大毘盧遮那經儀軌一卷

廣大儀軌三卷

仁王般若陀羅尼經一卷

金剛手光明灌頂經最勝立印聖無動尊

大威怒王念誦儀軌法品四本

金剛頂瑜伽護摩儀軌二本

胎藏界儀軌上

金剛頂瑜伽降三世極深密門一卷

成就妙法蓮華經瑜伽觀智儀軌三本

尊勝儀軌上下

佛眼儀軌一卷

勝軍不動明王四十八使者祕密成就儀軌一卷

金剛頂經

瑜伽文殊師利菩薩法一卷

底哩三昧耶不動使者念誦法一卷

聖母曼德迦威怒王立成大神驗念誦法一卷

聖觀音儀軌一卷

降三世明王儀軌一卷

甘露軍荼利明王儀軌一卷

金剛藥叉儀軌一卷

馬頭明王儀軌一卷

馬頭尊儀軌上下

轉法輪菩薩法一卷

北斗護摩儀軌一卷

北斗七星護摩法一卷

陀羅尼諸部要目一卷

仁王經念誦法一卷

金輪王佛頂要略念誦法一卷

藥師如來觀行儀軌一卷

降三世法要一卷

求聞持法一卷

求聞持儀軌一卷

金剛頂光明真言儀軌一卷

蘇悉地法上下

尊勝法上

北斗七星護摩祕要儀軌二本

釋迦牟尼佛金剛一乘修行儀軌法品一卷

蘇悉地法上下

愛菩薩法一卷

底哩三昧耶不動尊聖者念誦祕密法上下

甘露軍荼利菩薩供養念誦成就儀軌一卷

佛說七俱胝佛母准泥大明陀羅尼念誦法門一卷

摩訶吠室羅末那野提婆喝囉闍陀羅尼儀軌一卷

十二天儀軌一卷

訶利帝母真言法一卷

焰摩天儀軌一卷

施諸餓鬼飲食儀軌一卷

阿迦陀蜜一印法一卷

七支念誦一卷

吒密法一卷

字賀神法一卷

緣生論一卷

大曼荼羅灌頂儀軌二本

阿闍梨大曼荼羅灌頂儀軌二卷

教王經

大隨求陀羅尼二本各別

大日經供養法疏上下

演密抄十卷

普通真言藏品第四

金剛峯樓閣一切瑜伽祇經修行法上

中下

瑜伽大教王經鈔出一卷

聖法記一卷

釋摩訶衍論立義分略釋一卷

實心義要文一卷

大隨求陀羅尼一卷

妙法蓮華經王瑜伽觀智儀軌次第私記一卷

第二十八

結緣灌頂三昧耶戒作法

胎藏界三本各二卷

結緣灌頂夜作法一卷

結緣灌頂法式一卷

金剛界大灌頂次第第一卷

胎藏界大灌頂次第第一卷

授大灌頂作法次第一卷

傳法灌頂作法次第一卷

傳法灌頂三昧耶戒作法二本同本

灌頂式三卷外題梵字

傳法灌頂三昧耶戒作法私二本各別

三昧耶戒作法一卷

三昧耶戒式二本

傳法灌頂三昧耶戒作法小野一卷

傳法灌頂作法金胎二卷

金剛界灌頂次第第一卷

金胎傳法灌頂作法覺海二卷

傳法灌頂私記覺海一卷

金剛界三昧耶戒作法二本各別

金剛界三昧耶戒一卷

傳法灌頂作法一卷

受明灌頂次第金胎二帖

傳法灌頂教授作法一帖

法苑珠林
法苑經疏
法苑珠林

法花法次第一帖
法華經略次第二本 各別

仁王念誦法一帖

普通念誦次第一天台一卷

五祕密略次第一帖

五祕密一帖

五字文殊略次第一帖

五字文殊略次第二本 各別

五字文殊略念誦記一帖

文殊師利念誦次第一帖

五字文殊次第八十一紙

金剛利五字念誦極略次第一帖

虛空藏次第一帖

虛空藏求聞持法次第一帖

求聞持次第一帖

五大虛空藏盤法一卷

五大虛空藏二本 各別一本者源運撰也

延命一帖

轉法輪菩薩法一帖

馬鳴略次第一帖

善財善友念誦次第一帖

千手觀音念誦次第一帖

觀音一印略次第一帖

王寶次第一帖

不動胎藏行法極略一帖

不動護摩次第一卷端錄

不動明王七支念誦法次第一帖

不動尊念誦次第一帖

不動尊念誦略次第一帖

不動一印行法一帖

太元一帖 範果錄

上次第一帖

金剛夜叉念誦次第一帖

大聖不動明王念誦次第一卷

愛染王念誦法二本

愛染明王一帖

金剛藥叉念誦次第一帖

軍荼利記一帖

馬頭明王念誦次第一帖

甘露軍荼利略次第一帖

金剛頂瑜伽降三世略次第二本 各別

金剛藥叉念誦次第一帖

毘沙門天萬愛密術法一帖

毘沙門式次第一帖

毘沙門天王念誦次第一帖

毘沙門天王密法封次第一帖

吉祥天女觀行法一帖

吉祥天次第一帖

吉祥天供次第記一帖

功德天供養次第一帖 覺經筆

四天王法一帖 法務御房御撰

祭文 祭之文女一帖

大聖天教行并次第一帖 安然和尚私記

妙見供次第二本

北斗供私記二本

北斗一帖

一帖 星供 供 天供 供 北斗 供 本 命 供 祭 文 次 第一 卷

息災供十二天次第一帖

星供次第一帖

星供略次第一帖

星供次第私日記三本

星供略星次第一帖

星供養法次第私日記一卷

宿曜供略次第一卷

荒神次第一卷 按地神供

本命供略次第一帖

施餓鬼二本 各別

兜卒僧都傳略神供作法一帖

神供五本 各別

識羅婆俱舍念誦略次第一卷

二四文字殊達摩私日記一帖

七野干次第一帖

阿彌陀一帖

聖如意輪觀音念誦次第一帖

聖無動念誦次第一帖

大寶廣博樓閣善住祕密陀羅尼念誦次第一帖

萬愛密術私記一帖

玉寶略次第一卷

念誦次第一卷

次第一帖

諸尊通用略次第四上

諸尊通用次第四本

諸尊通用次第一紙

無名三卷 內文云持尾口決云
大供養會與摩會

成身會一卷

金剛界次第印契私日記一卷

第三十

要尊道場觀上下

又一帖

諸尊道場觀一帖 石山內供
御傳略本

道場觀略一帖 谷傳
則一帖

胎藏道場觀一帖 谷傳
則一帖

諸尊別行抄一帖

諸尊別行法中下

別行觀音慈誓諸天上下七帖

不動立印儀軌鈔一帖

不動頂蓮義一帖

不動秘要決末一帖

不動金剛大忿怒尊要誓抄集一帖

寶印一帖

金胎一帖

金剛界生起一帖

金剛界九會密記一帖

金剛頂大教王曼荼羅灌頂金剛名號一帖

金剛胎藏密宗一帖

胎藏印集一帖

胎藏印集一帖

胎藏界圖上一帖
金剛頂最勝眞實三昧耶品次第觀念一帖

胎藏曼荼羅尊位一帖

三親灌頂一帖

傳法八印一帖

授菩薩戒行儀一帖

灌頂向法問答一帖

灌頂密印等一帖

入曼荼羅要抄一帖

口傳一帖

兩部諸尊祕事口傳集一帖

兩界密印等一帖

五部祕印一帖

蘇悉地記一帖

大記等一帖

八家合行一帖

捌家合行略本一帖

高記合行一帖

三身成就觀一帖

三身說法印二本 各別

成佛無疑法印一帖

最極深祕口決一帖

密最法頂集一帖

大日如來三密入定內證菩提究竟成佛

印契眞言一帖

眞言要事一帖

諸尊密印口傳集一帖

高尾一帖

祕密口決 持尾傳一帖

口決 持尾傳一帖

瑜祇總行記二帖 同本

佛母曼荼羅要集一帖

眞言宗別行口傳集第七

大悲胎藏嘉會壇中修灌頂時七日行法

用次第五帖

眞言隨聞拾集抄第八

口傳勘誤集第六

五部宗祕論一帖

持發 持明 一帖

十八契印生起義釋抄出一帖

弘企家風一帖

最極祕密羅識記一帖

三品極祕抄一帖

五相觀一帖

愛染王次第觀法一帖

相應記一帖

羅識五相觀一帖

孔雀一帖

一帖

一帖

一帖

一帖

八合文一帖

蘇悉地對受記一帖

圓光一帖

智光一帖

慈光一帖

兩界三部等密契一帖

祕密傳一帖

果法一帖

守護經一帖

內外供養釋一帖

法則集一帖 法務御房

傳教大師慈覺大師即身成佛一紙

遺告一帖

其字觀抄一帖

阿彌陀法一帖

阿彌陀祕事一帖

北斗經一帖 私記一帖

五祕密一帖

鎮壇一帖

訶羅天法一帖

五印輪祕密法一帖

一字金輪口決中御室一帖

大勝抄一帖

六字一帖

毘沙門天王萬愛福術要法一帖

毘沙門陰陽符一帖

多門天王盤銘文一帖

毘沙門法口決一帖 內文云威應志云

冥道無遮齋法一卷

供養圖一帖

無名三帖 諸書傳母音通一切

祕密經一帖 口傳一帖

貳肆字一帖

高僧影唐本一卷

護摩要抄上下

護摩要集花上中下

護摩一帖

護摩抄三帖

內護摩法小野一帖

護摩集第三

其字觀抄一帖

諸壇樣一帖

護摩口傳小野一帖

壇樣一帖

其字私日記一帖

光明真言句義釋一帖

第三十一

成身會真言 并諸一卷

普賢法一卷

其字觀抄一卷

其字觀抄一卷

忿怒等一卷

修法遍數加念誦一卷

修法遍數加誦一卷

修法支度加誦一卷

修法支度小野本末二卷

諸供支度小野一卷

祈雨御教書 建久二年五月一卷

久安三年日記一卷

院宣等一卷

仁王經御修法日記一卷

孔雀經法一卷

請雨經一卷

大結界法一卷

求開持抄一卷

三昧耶會一卷

瑜伽觀行式第十

諸佛祕印一卷

不空羂索抄上下

金胎印圖二卷

圖曼茶羅一卷 無外題

十一面名號功德一卷

都合 其字觀抄一卷

太元二卷 其字觀抄一卷

其字觀抄一卷

入塔中真言等一卷

不動明王祕密口傳一卷

種字三昧耶戒事一卷

鎮宿阿闍梨撰一卷

其字觀抄一卷

鎮壇法一卷

圖一卷 無名

法花法雜問答一卷

二十八宿圖像一卷 切紙

御修法用途等支配事二紙

成觀房傳一卷

御修法兩供時供米支配事一紙

焰魔天供米支配事一紙

三部四處輪一紙

不斷念佛前後導師作法等一卷

無名一卷 內文云上堂儀式云

其字觀抄一卷 切紙

護摩口傳一卷

八字文殊道場觀等一卷

祕密灌頂印明口傳一卷 無題號

讚一卷 切紙

道遺鈔一帖 小本

文殊讚一卷 切紙

顯範記一紙 門內應書香器事等

五佛種子等一卷

轉法輪鈔 阿闍梨撰無量經法花

請狀一紙 三三四六七卷同普門品 七帖

顯密眼讀一帖

時頌文一帖

彌勒禮讚文一帖

仁和寺宮御中陰曼荼羅供略次第一帖

曼荼羅供私一帖

普通眞言藏品第四

歡喜天私記一卷

彌勒菩薩等一卷

齒木事一卷

種子三昧耶形事一卷

愛染王一卷

第三十二

醍醐一結百六帖

鎮壇一結五紙

諸尊折紙一結 廣澤等

小嶋印信等一結三紙

大連房御房覺果印信等一結三紙

印信等三結一結七小紙一結三十五紙

雜々折紙一結 五十四紙

雜々卷物一結 十五種

雜口傳等一結四十七紙

雜々四結一二三四

種子曼荼羅等一結

印信等一結 五十紙

印信等一結 三十五紙

灌頂其一結

中院方灌頂私日記一卷切紙

不動尊灌頂印一卷 切紙

照里子灌頂私記一卷切紙

灌頂雜問答一卷半切紙

菩提心論灌頂印一卷

阿闍梨房一卷切紙

敬愛私日記一卷切紙

觀自在菩薩次第一卷切紙

歡喜天供一卷切紙

可樂私日記一卷半切

訶利帝母法一卷半切本

孔雀經二本 卷別常喜院御記半切本一卷

主口傳一卷 端損

護摩壇記一卷

不可私日記一卷切紙

無所不至印口傳上一卷

口傳二卷

鐵一卷

極略念誦一卷

色衆用意一卷

星供次第一卷半切

表白事一卷

即身成佛義一卷

新次第一卷

無名一卷 爲女云建立廣場安

次甲胃一卷

表白一卷

結願作法一卷

加持惡所次第一卷

作壇法一卷

光明眞言法私記一卷

十六神王名字一卷

不二位一卷 不可見一卷

大日經一卷 法也一卷

隱所作法一卷

大祕一卷

丁口傳一卷半切本

境供可設物等一卷

先阿闍梨誦五字眞言等一卷

勸請頌一卷

大威德法一卷半切本

柴手水法一卷

胎界一卷

中院印信一紙

八識一紙切

祕中甚祕法一卷切紙

護摩次第一卷切紙

高野中院院傳一卷切紙

識大灌頂法一卷切紙

灌頂私日記一卷切紙

印信一結一卷三紙

丁口一結 愛染王私記丁口法

中央如來部一卷

懺悔頌一卷切紙

灌頂護摩私記一卷切紙

光明眞言法一紙

請雨經法伴僧交名一紙

護摩壇圖一結十九紙

第三十三

土沙勸信記上下

同別記一卷

聖仙聞書一帖

三國祖師影一卷

法花經陀羅尼等一卷

法花經陀羅尼一卷

御遺告不審一卷

地藏堂結緣八講緣起一卷

陽勝仙人傳一卷

點式法一帖

元久元年秋季傳法會聞書一帖

靈易祕術一帖

勅賜屏風書了表并詩等一卷

無名一卷 文云都邪陀羅尼目云

唯心觀行式一卷

立義分科一卷 二紙
端缺

聞書一帖 長小本

五藏神像一卷

大藏卿律師消息一通 二紙

古目錄下卷紛失之間任聖教之見在新補其闕了再按之日分部類可書改之者也

右法鼓臺目錄以彼山寺僧所持之本
寫本三冊
今合一冊爲禪豪令書寫之手讀合畢
實政三年六月 僧正禪證

● No. 71 普門院經論章疏語錄儒書等目錄

略稱文和目錄
大造自筆本

天 法華經 一部七卷 之張書即

科法華經 一部七卷

法華經 全部一卷

大藏經目錄 上下

首楞嚴經 二部各十卷

首楞嚴經 一部二冊

圓覺經 二部

寶積經 十卷

孝宗金剛經 一卷 經與有傳

金剛經 一卷

涅槃後分 上下

觀普賢經 二部 大小

觀經 一卷 張即之書

四十二章經 一卷又一卷

華嚴經意 三冊

黃合四 天台三大部

補注 十四卷

助覽 三卷 缺第一

箋難 四卷

備檢 四卷

科法華經 七卷

次第禪門 十冊

法界次第 三冊

大乘止觀 二冊

止觀大意 一冊

金銀正文 一冊

金光明經玄義 一卷

同科文 一卷

國清百錄 上下

十不二門 一冊

指要鈔 上下

四教儀 一卷

法數 三冊

楞嚴義海 一部三十卷

宋淳祐十年十一月刊 實永元年補摺

注維摩經 三冊

維摩疏妙聚 十冊

同垂裕記 十冊

同科文 六卷

圓覺經略疏 二部 唐日本各八冊

圓覺直解 五冊 付科

圓覺集解 八冊

金剛經 一卷又一卷

傳大金剛經頌 一冊

土老頌 一冊

天金剛般若論 三冊

親金剛經刊定記 七冊 付科

水金剛經集解 一冊

金剛經通義 六冊

竹庵草錄 一冊

靈觀經疏 二冊

同記 三冊

科觀經 一卷

同科文 一卷

阿彌陀經疏 一卷

同科文 一冊

科阿彌陀經 一冊

同科文 一冊

妙宗抄 三冊

遺教論 一冊

同記 一冊

同科文 一冊

扶新論 一冊

樂邦文類 六冊

淨土十疑論 一冊

比丘尼抄 七卷

比尼尼抄 七卷

十毘尼義抄 七卷

十毘尼義抄 十卷

歸敬儀 二卷 又本上下日本書本

同通真記 上中下

同科文 一冊

南章服儀 一冊

山應法記 一冊

五教章 三冊

孟蘭盆經疏抄科 四冊

大乘止觀 上下

小止觀 一部六冊

四教儀 一冊

阿彌陀經義記 一冊

同經略記 一冊

觀音經疏 一冊 不具

十不二門 一冊

龍樹法要偈 一冊

法華游意 一冊

圓覺經略疏 四帖

四分戒本 一冊

釋門布薩儀 一冊

太賢古述 上下

辰

持犯要記 一册
施食通覽 一册
五教章 三卷
法華遊意 一册
三論玄義 一册
十二門論疏 二册
戒壇圖經 一册
宗要 一册
阿彌陀經勸持 一册
四分戒本 一册
歸敬儀 二册
補助儀 一册
大藏經律論等目錄 二册
諸本儀儀 一册
金剛鉤論 一册
四明拾義書 三册
大乘止觀 二册
止觀義例 一册
四教儀 四册
四教集解科 一册
菩薩戒義記 二册
起信論 二册
釋論 十册
山家義苑 一册
十類因革論 四册
天台畫讚 一卷
傳燈錄 一部三十册
廣燈錄 一部三十册
續燈錄 一部三十册
傳心法要 一册
字音 三册

書

列

普燈錄 一部十册
聯燈錄 一部十册
傳燈錄 一部五册
普燈錄 一部
宗派圖 二册
五燈會元 一部二十册
宗鏡錄 一部二十册
寶林傳 一部百卷
付法藏傳 一部十卷
正宗記 一部四册
祖庭事苑 四册
宗門統要 一部五册
宗門類要 一部八册
僧寶傳 三册
大光明藏 三册
雪竇明覺語 一部二册
明覺語 一部三册
黃龍四家語 二册
宏智錄 二册
佛海錄 三册
石谿語 三册
塗毒語 一册
淨穢太清之暇 一册
晦堂語 一册
痴絕語 一册
佛眼語 二册
即菴語 一册
石田語 一册
關悟錄 二部各五册
心要 二部各二册

來

宗鏡錄

往

寶林傳

秋

正宗記

收

宗門統要

冬

關悟錄

藏

大慧語

關

善慧大士錄

成

同語錄

碧巖錄 二部各八册
聯珠集 二部各三册
無準和尚語 二部各三册
無準行狀 二卷
大慧語 十册
又一部 十册
大慧普說 四册
同語錄 一册
又普說 一册
禪門法訓 二部
善慧大士錄 一册
人天寶鑑 一册
人天眼目 一册
寒山詩 一册
古禪師語 二册
靈源筆語 一册
血脈論 一册
大明錄 三册
如居士錄 三册
永嘉集 一册
禪源序 二册
黃檗心要 一册
福苑清規 一册
蒙老同風集 一册
鐸津文集 十册
又 一部五册
北綱文集 一部六册
又 一部四册
同語錄 一册

陽		調		呂		律		歲	
尚書	一冊	纂圖互註周易	一冊	易集解	八冊	易總說	二冊	同音義	一卷
易集解	八冊	易總說	二冊	周易	二卷	樂善錄	三冊	注心賦	六卷
寶塔傳	一冊	道場水懺	二冊	淨土自信	一冊	五杉備用	一冊	延光集	一冊
戒殺生文	一冊	勸孝文	二冊	法藏碎金	七冊	釋門正統	四冊	佛法繫年錄	一卷
僧史略	一卷	南行業記	一冊	靈源僧史	二冊	玄奘傳	一冊	佛道論衡	四冊
大藏一覽	十卷	楚帖	十二卷	宋高僧傳	二十卷	同錄	一冊	無文印	三冊
橋洲文	一部二冊	同外集	一冊	同外集	一冊	同外集	一冊	同外集	一冊
致勝		雲		毛詩		禮記		春秋	
文中字	三冊	楊子	三冊	六臣注文選	二十一冊	莊子疏	十卷	連相注千字文	一冊
三注	三冊	同大學或問	三冊	晦菴中庸或問	七冊	九經直音	一冊	百家姓	一卷
小孝經	一卷	黃石公素書	一冊	大公家教	一冊	晦菴大學	一冊	五先生語	二冊
胡文定春秋解	四冊	毛詩	三冊	尚書正文	一冊	毛詩句解	三冊	直解道德經	三冊
論語直解	一冊	晦菴集注孟子	三冊	無垢先生中庸說	二冊	孟子精義	三冊	呂氏詩記	五冊
論語精義	三冊	孟子	二冊	周禮	二冊	春秋	五冊	禮記	三冊
毛詩	二冊	毛詩	二冊	毛詩	二冊	毛詩	二冊	毛詩	二冊
爲		結		露		雨		韓子	
校正韻略	二冊	廣韻	五冊	玉篇	三冊	大玉篇	五冊	爾雅兼義	三冊
又一部	十二冊	說文	四冊	小文字	二冊	合璧詩學	二冊	賓客接談	一冊
搜神秘覽	三冊	連珠集	一冊	京本三曆會同	一冊	三曆會同	三冊	帝王事實	二冊
聖賢事實	二冊	萬金啓寶	三冊	啓割矜式	八冊	誠齋先生四六	四冊	筆書訣	一冊
詩律捷徑	二冊	東坡長短句	一冊	注坡詞	二冊	紹運圖	一冊	帝王年運	三冊
漢携	二冊	方輿勝覽	九冊	事物叢林	十冊	韓子	一冊	韓子	一冊
不具		不具		不具		不具		不具	

水 麗 生 金 霜

韻略	二册	韻略	二册	霜	白氏六帖	八册	金	歷代職源	一部十册	生	韓文	十一册	麗	柳文	十一册不具	水	莊子經	一部二册	祖國芳烈	四册	菩薩戒抄	二册不具	機前結語	一册	覆亂集	一册啓寶也	真心要訣	上中下三卷	同風蒙和尚錄	二册	諸式文等也	上下	歷代法帖	六卷	一卷十一枚二卷十五枚	三卷十五枚四卷十枚	五卷十六枚六卷十四枚	十王經	上下	六祖壇經	一册	黃藥心要	一帖	釋摩訶衍論記	一卷不具	心宗記	八帖	五臺山記	一册	西游錄 <small>蒙古開源居士天游行記也</small>	一册	經籍傳授記	上中下三帖	初心始學抄	一册	智證大師傳	一册	同進官錄	一册
----	----	----	----	---	------	----	---	------	------	---	----	-----	---	----	-------	---	-----	------	------	----	------	------	------	----	-----	-------	------	-------	--------	----	-------	----	------	----	------------	-----------	------------	-----	----	------	----	------	----	--------	------	-----	----	------	----	--------------------------------	----	-------	-------	-------	----	-------	----	------	----

玉 出 崗 麗

念佛問答抄	上中下三帖	玉	王氏本章單方	十册	出	和劑方	五册	圖注本草	九册	本草節要	一册	素問經	十册多脫略	明堂圖經	二册	本草節文	三册	易簡	一册	魏氏家藏方	六册	指迷方	二册	本事方	四册	五藏秘旨	一册	枕中方	八册	要穴抄	一册	藥抄	一册	明堂圖	一卷	指迷方	五册	消渴飲水方	一册	家藏祕方	散	雜方	破了	外境治方	二册	太平御覽	一部
-------	-------	---	--------	----	---	-----	----	------	----	------	----	-----	-------	------	----	------	----	----	----	-------	----	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	-----	----	----	----	-----	----	-----	----	-------	----	------	---	----	----	------	----	------	----

關 號 珠 稱 夜 光

太平御覽	一部之內二册	關	徑山書類字等	一合	珠	歷代地理指掌圖	一卷	古人墨蹟等	一合	稱	聖教目錄	一部十册	夜	借用簿 <small>(已下具筆)</small>	五册	光	大慧語	三册	圓悟語	三册	佛誨錄	二册	圓悟心要	三册	無準語	三册	南堂錄	一册	大慧普說	二册	佛光錄	一册	無門語	四册	八方珠玉	一册	祖英集	二册	古今偶頌	七册	如居士語	七册	毛詩注疏	八册	合璧詩	三册	周禮	三册	禮記	五册	孟子	二册	周易	二册	莊論詩並孝經	一卷	禮書	三册	楊子	二册
------	--------	---	--------	----	---	---------	----	-------	----	---	------	------	---	---------------------------	----	---	-----	----	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	-----	----	------	----	-----	----	------	----	------	----	------	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	--------	----	----	----	----	----

珍

註蒙求	一册
文中子	一册
荀子	一册
魯論	二册
軒書	三册
大學	一册 書本
注千字文	一册
大明錄	十一册 書本
玉篇廣韵	各四卷
悟真寺詩	一卷 書本
法華經	一部七册
宗門統要	二部 各五册
宗派圖	一册
實相論	一册
六物圖	□册 書本
永嘉集	一册
證道歌	一册 書本
六祖壇經	二册
圓然私本。新入 裏書也	
梵網義記	
法華讚	
金錫論一册	
安樂集上下	
法華論一册	
觀念法門一册	
四教儀集解三册	
往生要集 上中下	
四教義一册	
往生十因一册	
淨土三部經音義 上中下	
四明十義書 上下	

科文一册
十類因革論四册
十不二門箋要二册
山家觀門棟境一册
山家義苑一册
大乘止觀法門二册
諸本懺儀一册
助覽上下
箋難三册
備檢 上下
弘決外典抄五册
已上一校
東福寺誌

● No. 72
建仁寺兩足院藏書目錄

第壹番

大般涅槃經並無遺譯十四冊

大般涅槃經會疏漢然國澄三十六

仁王護國般若經寫本三卷譯一

仁王經疏寫本六

仁王經疏寫本第八十八番 七

仁王神寶記寫本第八十八番 一

第貳番

楞嚴經疏解蒙鈔寫本三十

大佛頂首楞嚴經文句寫本三十

大佛頂首楞嚴經玄義寫本二

楞嚴略疏元覽寫本四

楞嚴義疏疏考寫本五

麗藏楞嚴呪寫本一

第參番

首楞嚴義疏注經子寫本十

首楞嚴義疏注經子寫本十

大佛頂經文句講錄寫本六

首楞嚴義疏注經子寫本十

首楞嚴別考寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

楞嚴經注寫本三

梵網遺教兩經寫本什譯一

普賢菩薩勸發品寫本一

大般若理趣分寫本一

佛說地藏經寫本一

梵經數部寫本一

梵典數卷寫本一

四十二章經寫本一

重譯四十二章經寫本一

法句譬喻經寫本四

佛說孟蘭盆經新疏寫本一

孟蘭盆經疏新記寫本一

孟蘭盆法式略解寫本一

大施餓鬼集類分解并勝三乘一

三世因果經寫本四

雜寶藏經寫本一

佛說因緣僧護經寫本一

宿曜經寫本二

大般若波羅蜜多經寫本四百

佛說預修十王生七經寫本一

父母恩重經鈔寫本二

三千佛名經寫本一

三千佛名經寫本一

序語類要一

請觀音經三昧儀註解遺要石楠二

懺法之起一

心性罪福因緣集寫本三

念珠略說一

諸天傳行寫本二

諸天傳行寫本二

釋迦譜要略寫本三

釋迦如來成道記王勃一

舍衛國祇洹寺圖經二

釋迦譜撮要寫本一

第五番

一切經音義寫本五十

續一切經音義寫本五

翻譯名義集寫本七

大藏經綱目指要錄寫本十三

小閣藏知津寫本四

第六番

貞元釋教錄寫本二十

大明三藏聖教目錄寫本二

大藏目錄寫本三十六

藏乘法數寫本一

諸乘法數行深一

第七番

大乘義章寫本二十六

義楚六帖寫本二十四

義楚六帖寫本十二

釋氏要覽寫本三

釋氏要覽寫本二

第八番

法苑珠林寫本四十

寶藏論寫本一

教時評寫本一

內典庫寫本一

太一舟木章寫本一

諸家教相同異集寫本一

末法燈明記寫本一

十宗略記寫本一

八宗綱要抄藏然一

諸嗣宗脈記二

備忘章分音便覽一

實驗須彌界說圖通三

梵曆策進圖通一

佛國曆象圖通五

第九番

大唐西域記玄奘三

南海寄歸傳義淨二

伽藍開基記道暹十

放生功德集慈航三

緇門崇行錄株宏一

同智道則注一

釋門自鏡錄慎信二

自知錄株宏一

歸教儀道宣一

禮教三寶說義統一

佛教創世論佐田介石一

神國決疑編龍鼎三

三教論衡劉一

三教平心論三部解劉學士三

好生錄廣宣一

出定後語富永仲基二

不應揮俗等事王隱容二

外道論寫一

金七十論真諦釋三

佛法不可斥論附十二問題紀憂道人一

關邪集二部振之市四

關邪管見錄二部紀憂道人四

破邪論法林二

沙石集無住十

雜談集無住五

興正菩薩教誡打聞集寫一

第十番

阿毘達磨俱舍論世親造玄奘譯十

俱舍論頌疏圓暉十四

有宗七十五法記宗頤山三

七十五法名目二

立世阿毘曇論日月行品三部真諦譯三

滅緣滅行翼正記如實二

根本毘奈耶雜事義淨譯十二

梵網經鳩摩羅什譯一

菩薩戒疏注與威注一

梵網義疏發隱株宏五

同事義株宏一

同問辨株宏一

第十一番

梵網經合注智旭五

梵網經菩薩戒本疏法藏六

梵網經攝要普寂一

同要解或問一

同要解歸忍五

同古迹記下有注記青丘太貴集四

同科解數四

同機要洞空六

同溫知有注記六

同人紙有注記一

同補忘鈔信空講四

瑜伽戒本箋解有注記三

菩薩戒經箋解懸談文玄道四

梵網戒本口訣慧觀二

授菩薩戒儀要解妙二二

同妙樂一

同附考寫

梵網菩薩戒本大義二部有注記敬天二

受菩薩提心戒儀一

圓頓戒和解蓮鑑一

菩薩戒經有注記百二番一

戒經集解一

第三十八番

四分律行事鈔資治記四十二

濟緣記八

行宗記八

含注戒本三

戒本科二

戒本疏八

隨機羯磨三

羯磨疏八

業疏科二

第十二番

依律撰要

菩薩戒本宗要纂註宗覺正直二

普通廣釋安然三

教誡律儀講述慧康二

同便宜鈔二

律學發輟元賢三

通受懺悔兩寺不同記凝然一

梵網律宗僧戒說一

律苑事規省悟二

同省悟四

律相感通傳道宣一

授戒家範慈誦一

釋門作持錄要慈舟二

釋門作持領會集有注記 五
釋門章服儀應法記元照一

釋門衣服正儀編風派二

方服圖儀光二

久修圖集有注記 三
彌沙塞部五分律佛陀什譯六

六物圖纂註宗覺二

一乘比丘行要鈔一

八齋戒勸善要門一

授菩薩戒作法寫一

小儀軌寫一

關中創立戒壇圖經道宣一

應理宗戒圖一

泉涌布薩規式寫一

淨土布薩式源空二

六物圖抄第二篇百五十六番一

佛制比丘六物圖第百二番一

六物圖訓蒙寫一

第十三番

遺教經補註有注記 一

遺教經論疏節要有注記 一

梵網遺教兩經寫什譯一

經律異相僧是寶唱等十五

道成唯識論有注記 十
成唯識論略解高範十

成唯識論序釋善珠一

成唯識論附三十頌

百法問答抄私考有注記 十二

略述法相義良光三

補闕法相儀一

科註勝宗十句義論有注記 一
科註勝宗十句義論一觀虎鳴一

第十四番

百法論解有注記 二

百法明門論疏大乘光一

大乘法苑義林章義七

入楞伽心玄義法藏一

異部宗輪論述記有注記 二

肇論新疏游文方三

三論什譯四

百論疏百九

十二門論疏百九

中論疏百九

第十五番

大乘起信論疏法藏二

起信論義記有注記 三

起信論疏筆削記子理五

科註起信論疏有注記 四

起信論註疏詳略玄真三

起信論註疏考寫一

起信論義記教理抄滿音十

起信論別記元曉二

法華文句記講錄光嚴二十五

第三十九番

法華文句科解二十二

摩訶止觀科解二十六

法華玄義科文十七

三大部標條三

第十六番

三大部補注從義十四

止觀大意一

圓頓章合記句解有注記 一

同附考一
止觀義例隨釋處元二

摩訶止觀輔行講錄光嚴十一

天台名目類聚鈔七帖見聞十三

西谷名目寫二

四教五時名目寫一

西谷名目有注記 四

同抄真道六

第十七番

四教儀集解標指鈔宋順二十

天台四教儀攝觀一

同科文東潤一

天台四教儀智顗四

同集注東潤三

同科文東潤一

同直解性慶三

同科慶慶一

四教儀集解從義三

四教儀集注增輝記鳳潭七

同資始記改空五

四教儀集注要論抄惠澄述二

第十八番

四教儀集注講解高舉二

法界次第智者三

天台小止觀有注記 一

大乘止觀釋要智旭四

教觀綱宗會本智旭二

同釋義會本有注記 一

同贊言德義二

觀心論疏有注記 二

四明教行錄宋曉五

天台傳佛心印記有注記 一

同諸錄靈空講 一

同箋要光祿撰 一

十不二門指要鈔會本有注記 二

指要抄詳解可度解 五

法花遊意古德 二

天台八教大意滿頂 一

授決集四珍 二

一乘要決源信 三

增修教苑清規自慶 四

顯戒論最澄 三

受菩薩戒法延壽 南岳志 一

天台菩薩戒義疏見聞了惠書 四

真如觀源信 二

第十九番

科注妙法蓮華經抄定珍 二十三

科注妙法蓮華經必具 十

法華經入疏道威 八

觀音經選註在法 一

請觀音經維摩經 一

同疏智者說 五

觀經疏妙宗鈔會本實觀 五

第八十八番

注維摩會要發願鈔風澤 五

同略疏湛然 五

注維摩經僧六 五

同事略吟觀 六

注維摩詰經寫入 十

同僧五

同僧二

仁王神寶記拜月 一

仁王經疏良貞 七

法華文句隨聞記日遠 一

觀經疏記講錄別行疏記 二

觀經會疏釋要鈔洞客 二

法華和解疏本 四

靈空和尚和語雜錄四

金光明最勝王經義淨 二

同義淨二

第二十番

金光明玄義拾遺記有注記 四

金光明經文句等記明得 八

同文句玄義科文 一

法華秘略要鈔淨嚴 十一

法華科注真悟 七

法華入疏講錄光護 六

觀音經義疏本末 一

觀音玄義智禮 四

觀音義疏智禮 四

觀音別行記條箇 一

觀音義疏有注記 二

第四十番

華嚴經疏演義抄澄觀 八十

探玄記二十

華嚴一乘分記補宗匡真鈔風澤 十

第二十一番

大方廣佛華嚴經佛陀跋多義等譯二十

華嚴經音義惠苑 二

十住毘婆沙論龍樹造 四

華嚴雜章門法藏 一

要略華嚴經實又難陀 二

華嚴通開別山定仙一

華嚴五教章講解高峯 四

華嚴五教章傍注有注記 三

冠註五教章十

華嚴旨歸法藏 一

華嚴五十要問答智儼 二

十三佛二

第二十二番

法界無差別論慧思造 一

同疏法藏 二

華嚴孔目章智儼 四

註金師子章承運 一

註法界觀門宗密 一

註法界觀門宗密 一

大日經映入十

毘盧遮那經義釋一行 十四

大日經見聞施允 七

祕藏寶鑰略解行性 六

祕密瑜伽學習捷圖惠光 一

祕密真言觀行要覽一

三教指歸印融 二

舍利儀法一

第二十三番

性靈集便蒙運啟 十

毘沙門天王經纂釋大雲 一

阿字觀略注英藏 一

密集一

如意輪觀自在菩薩念誦次第第一

智無智通用集勝範 一

例者三密鈔淨嚴 七

例者字母表便覽一

與者字記捷覽二

梵語千字文義釋一

弘決外典鈔光榮二

阿彌陀經要解智旭一

淨土十要第一諸陀案解一

淨土十要彌陀要解俗談光榮一

阿彌陀經要解百川記秀雲四

海藏念佛典決定仙三

往生論疏支那譯一

往生論注曇鸞二

阿彌陀經合讀一

正信偈要解百吟四

往生至要決略解湛澄一

阿彌陀經要解俗談光榮一

淨土十要論唐休入喜初者一

第二十四番

楞伽經疏有記注四

同義疏智旭一

楞伽經參訂記廣英四

楞伽經寶經集注正受四

楞伽經玄義智旭一

楞伽經寶經集注正受四

楞伽經注解宗密四

佛語心論師錄十

第二十五番

金剛經注解六家經季澤一

金剛般若經義疏古藏四

同略疏會本智嚴二

金剛經惠淨三

同注有注記三

金剛經其義釋一

同疏支那譯一

能斷金剛經高僧傳一

同疏支那譯一

金剛般若論高僧傳一

金剛般若波羅密多經論高僧傳一

破不著不壞假名論高僧傳一

金剛般若波羅密多經淺解高僧傳一

金剛經十七家解明二

合刻金剛經疏俗談光榮一

合刻金剛經疏智者一

金剛經刊定記子瑞三

同注川老頌古二

金剛經釋文時舉釋三

榮公注金剛經三三三

同助覽三部三

金剛經華注枝蔓高僧一

金剛經枝蔓高僧一

集注金剛經有注記一

金剛經破空論智旭二

金剛經六祖解義二

同纂要子瑞一

金剛考一

同注解刊于南嶽院宗密一

金剛般若經高僧傳一

般若心經釋義金剛經智旭一

般若心經疏考證高僧一

般若心經注解有注記一

心經抄一

般若心經疏顯正記仲希三

心經略解惠山一

般若心經注解有注記一

大覺禪師梵語心經一

般若心經疏高僧一

異譯心經疏高僧一

般若心經略釋高僧一

同決談抄一

心經注解無垢子二

大方廣圓覺經高僧一

圓覺經疏百三番三

圓覺經集註俗談光榮二

同日本訣五

同游刃鈔疏有注記一

同助讀高僧一

無靜三昧經高僧志一

金剛三昧經高僧志一

達磨多羅禪經佛陀陀羅經二

佛祖三經高僧人手錄一

同守道二

同有注記一

同考高二

佛祖三經中有注記一

同守道一

大惠普說五

同五山四

注法寶壇經海水一滴有注記五

禪門章智者一

參同契吹唱石祖一
五家參詳要路門東嶺圖卷一
一心妙戒教惠嚴集一
達磨相承一心戒儀軌三部
菩提達磨悟性論寫一
關提毒語一
一源五派辨寫大用無用一
禪戒問答寫一
禪戒觀軌一
禪宗永嘉集石壁行靖注一
永嘉禪宗集清一
無畏禪要安心鈔二
唯心訣永明智覺一
大覺禪師坐禪論一
惠雲褒翁和尚擇法錄一
四行觀清一
偃溪普說五山一
浪水源一
第二十七番
五蘊觀二部寫二
法寶壇經肯竅益淳五
頓悟入道要門論惠海一
同惠海二
四部錄抄一
四部錄一
注心賦宋敏智覺延壽二
同智覺延壽二
傳大士心王經寫一
永嘉大師證道歌寫一
信心銘注解瑞鳳山一
靈岩注證道歌寫一
證道歌注靈岩三

高峯和尚禪要一
修禪要訣五寫一
三學圖寫一
少室大門集一
傳心法要備考寫一
真心直說寫海清一
普觀坐禪義開解一
頓悟要門論寫一
無門關一
同寫一
同抄寫一
同私抄幻門自靈四
正法眼藏規伯無方三
正法眼藏天桂辨法一
同五六
涉典錄面山十
正法眼藏寫十一
同寫三百三番二十
同寫三百三番三
第二十八番
禪林類聚五山歟二十
古則集二部二一
人天眼目臨岩智昭三
同金鑑道經別傳六
人天眼目寫三
同二
教乘公案集宗悟桃卷二
圓悟繫節錄三
禪宗頌古聯珠通集法隱集十
碧岩抄寫無名一
碧岩錄寫五山五
第二十九番

碧岩集元祿刊行五
同四五
同正眼院刊五
碧岩錄有注記十
碧岩抄寫百三番十
碧岩錄抄不二方秀十
同新抄五
碧岩抄寫百五十六番九
空谷傳聲明上卷缺二
碧岩撮要寫一
第三十番
勅修百丈清規有注記四
百丈清規唐二
百丈清規二
勅清規抄寫八
禪苑清規三
禪林備用清規式成一
禪苑清規總要寫道忞上缺一
瑩山和尚清規三
元禪師清規二
大鑑禪師清規一
同小清規寫一
日用清規稗說惠儉四
小清規和仲記一
入衆日用清規二部二
幻住菴清規一
大鑑禪師小清規一
叢林清規五山一
叢林拾遺寫二
僧堂清規五
同考訂面山二

小叢林略清規道忠三

入寺清規常庵註一

安山清規寫一

入寺清規寫一

典座教訓開解永福說一

衆寮清規開解惠中二

第一百十三番

日用軌範補箋道忠無著一

勅修百丈清規左麟同二十一

禪林象器箋同二十一

宿衛餘錄同六

禪林清規下宋徽宗天祥年間一

安山入寺清規拔萃寫一

清規歷代編修寫一

入寺清規寫一

第三十一番

林泉老人虛堂集六

同空谷集六

萬松老人從容菴錄有注記六

圓悟心要臨川寺刊二

同二

同添足幹山師貞五

知證傳寂音尊者二

林間錄二部洪覺範四

同評箋寫一

林間錄臨川寺刊二

同考證八

同略考寫一

第三十二番

道餘錄姚廣孝一

山菴雜錄恕中二

天厨禁機五山洪覺範一

羅湖野錄子瞻實一二

臥雲夢語錄瑞溪周鳳一

正訛集二部薛宏一一

直道錄二部孫宏一一

山堂清話性澈高泉一

枯崖漫錄有注記一

同抄寫一

枯崖漫錄二

同抄寫一

燕南記譚性空天嶺六

雲臥紀談一

同輯略六

山菴雜錄寫一

佛語要集寫一

大惠武庫寬永刊一

同五山一

同五附拾遺錄一

同五錄刊二

同輯釋六

寂照堂谷響集十

同續集十

叱際錄寫別源抄出

息耕錄開筵普說一

第三十三番

竹窓隨筆孫宏六

叢林盛事道融一

同道融二

叢林公論管創此山玄淵

中峯和尚一華五葉集三

禪門寶訓寬永刊一

禪林寶訓唐一

禪門寶訓一

禪林寶訓音義二

人天寶鑑三部曇秀六

緇門寶鑑集文守一

同寫二部二

緇門警訓三韓利雄尊者二

參學十論寫一

誠初心學人文等八章合本一

禪關策進二部孫宏一一

禪門古德警訓子外四

博山禪警語二

諸祖訓寫一

禪林住持訓機禪一

原人論發微錄淨源一

同淨源一

禪海智眼一

報恩編天柱老人三

興禪記二部靜照一一

宗門十勝論師錄一

最上乘論寫五祖弘忍

法眼禪師十規論一

蓮華功格偈言一

大燈國師夜話等舊祖訓一

海藏五家辨寫師錄一

禪門諸餘耳寫五

寶藏論有注記一

學道用心集寫永平天福師一

第三十四番

宗鏡錄智覺二十

冥攝會要三部 妙心六祖心
宗鏡節錄明 道映一
宗鏡撮要心聞 一
宗鏡條目一
宗鏡錄寫三
第三十五番
輔教編五
同十
同一卷 有注記 檢本一
尙直編空谷景隆一
輔教編唐
護法論張商英一
護法論第百三番一
學佛考訓俱李滄艇三
佛法金湯編心華六
釋氏洗淨法老前而山一
寶慶記道元一
同寫一
佛祖正傳大戒訣瑞方面山三
大戒訣或問而山一
曹洞五位寫一
洞宗標正 覺浪盛一
洞上古轍永豐二
葵葉苑 道忠無著四
慈測集寫一
禪蒙求 無譯德諫注三
禪苑蒙求 無譯德諫注一
禪苑蒙求拾遺 名缺一
宗門千字文竺仙一
夢窓國師御詠二部二
拔萃寫一

第三十六番
大古集 寫一
朴堂入祖堂法語 等集一
禪祖念佛集 惠中二
同續集 貞軒一
禪新志 義諦二
五義書目寫一
禪門紀原略寫一
拔萃寫一
臨濟宗綱要草稿一
臨濟南禪入寺記錄寫一
真心直說 外集一
閑々之語寫一
宗門方語一
十四字葛藤一
葛藤集二部 寫名二
閑家具寫一
葛藤語箋略記寫一
葛藤 寫無名
文字城寫一
宗社雜誌寫一
五嶽古尊宿寫一
禪林口實混名集 斯橋一
諸彥稱號 雲外一
叢林歷觀寫九
禪利記寫二
古篆宗派寬永十一應永版重刊一
漢和十刹次第寫一
倭漢禪利寫一
倭漢禪利集寫一
同寫一

禪利寫一
錄合和續禪利寫一
機緣無題寫一
南禪寺寫一
相國寫一
同寫一
東禪寺塔頭宗派寫一
惠日宗系寫一
惠日寫一
天龍寫一
天龍宗派寫一
龍寶山大德禪寺記上寫一
南禪住持籍寫一
群山法系寫一
禪利住持籍寫一
禪利歷住寫一
鹿苑僧錄歷代記寫一
捉影錄 和漢伽藍記一
毫及漫筆 寫一
宗派圖元和清二
本邦禪林宗派寫一
日本宗派圖寫一
第四十一番
壁書寫一
考寫一
日本傳來佛書寫一
片岡山達磨寺事迹略記寫二
長州善峯時習中問禪寫一
入室寫一
古德秉拂法語寫一
夢窓國師會下秉拂法語寫一

乘拂法語寫四

大惠禪師法語 五山版一

諸彥法語寫 無名一

幻有問談唐一

法語月舟拈香寫一

惟高和尚法語寫一

天明法語唐一

有白和尚入寺法語寫 光澤一

白圭湖月和尙惠日入寺法語寫一

東輝和尚法語寫 十如一

東輝和尚錄寫 十如一

大惠普覺禪師法語 五山一

見聞錄寫 古德入寺語一

夢中問答寫三

同一

本邦古德入寺法語寫一

紙衣曆寫一

同寫一

月菴和尚假名法語一

由良法語一

拔隊法語 二部 二部 二部

至道無難禪師即心記一

禪門拈頌集寫十五

拈提八方珠玉集寫二

眞歇和尚拈古 二部 二部

月林皎禪師拈古頌古 五山 貞治一

桂林和尚法語 傳芳 二

第四十二番

虛堂和尚頌古抄寫一

雪菴從瑞禪師頌古集寫一

梵絕法雪密和尚頌古寫一

槐安國語 頌古拈古等抄出一

宋元四六寫二

天隱和尚四六圖寫一

疏法 附仲芳四六法一

桂林駢儷 附實開四六 寫一

併駢集寫一

駢儷寫四

村菴疏稿寫一

東海瑤華集疏藥寫一

惟肖岩禪師疏二部 寫二

九鼎疏寫一

汝霖佐禪師疏寫一

信仲疏寫一

太白玄禪師疏 東山九十世一

流水集駢驪寫一

心田播禪師疏二部 寫二

竹鄉集瑞溪疏寫一

疏藥寫 仁如 慈孝 一

結西源集 春澤 二部 二部

西笑惟杏月溪和尚疏二部 寫二

識庵和尚疏稿寫 雪竇如是 一

小補蘇蘭集寫一

幻雲稿稿寫一

江西和尚駢驪寫一

諸彥疏集 無名 一

疏語拔萃寫一

疏藥寫一

淋汗疏寫一

東福淋汗 外敷章 一

化淋要語寫一

疏藥寫 默雲集 小補夢荷集 一

疏藥形寫一

越雪三部 寫三

耳朶寫一

高國藥寫 汝霖祖劉勝 一

疏語寫一

南禪寺同門疏寫一

古桂寫 得住 一

續翠稿寫一

雜說疏寫一

法語啓禮法文章法疏拈香下火寫一

怨菴併儷寫一

光天住天龍疏寫一

發秘編寫一

禪林雲華集寫七

陳葛寫四

近代上堂小參寫一

康且上堂寫 高崇集 一

因師集賢錄二部 寫二

諸錄拔萃寫一

續翠疏稿寫一

第四十三番

祖庭事苑 正統刊 四

同五山 陸老善 四

同五山 陸老善 三

古尊宿語錄十二

同目錄寫一

續古尊語要寫四

黃龍派諸師語要寫一

法界具觀 雪梅 十九

祖師語錄集寫 無名 一

第四十四番

古尊宿錄寫三
 一山語錄永留大雲精舍刊寫二
 同侶頌寫
 白雲東明禪師語錄三
 白雲端禪師語錄寫一
 博山老人剩錄唐三
 龐居士錄一
 破菴和尚語錄寫一
 伯師住院錄二
 梅仙和尚法語一
 破菴和尚語錄金剛院刊二
 如來語錄洪武一
 如來居士錄寫一
 北磻錄五山一
 同五山二
 穆菴康禪師語錄寶永一
 方山語錄寫一
 平石語錄二部寫二
 平石語錄一
 片雲語錄寫一
 投子青禪師語錄寫一
 投子錄一
 更明和尚語錄寫一
 東山和尚語錄寫一
 同貞和刊一
 雲芳和尚語錄植二
 禿尾鐵篋帶一
 趙州禪師語錄一
 龐居士語錄一
 中峯和尚語錄三
 中岩和尚語錄寫一

中岩圓月語錄寫二
 同版二
 仲方伊禪師語錄寫一
 竺仙錄植元錄七
 同寫四
 同寫淨智一
 痴絕錄植二
 長靈卓語錄二部寫二
 潤甫玉禪師語錄一
 中峯廣錄五
 第四十五番
 智門雲外和尚語錄一
 智覺普明國師語錄寶永大八活字
 了堂和尚語錄植三
 了庵欲禪師語錄唐四
 臨濟錄寫一
 同二
 同二部二
 同上卷ノミ二
 臨濟錄摘葉八
 同參訂寫三
 同抄寫缺本四種四
 涼水集寫二
 了菴錄一
 率菴琮和尚語錄附外集一
 龍湫七會集寫一
 龍湫錄植三
 黃龍十世錄二
 同三
 黃龍十世錄寫本一第百三番
 同後記寫一

黃龍十世錄寫二
 同寫一
 黃龍四家錄寫一
 黃龍南禪師語錄寫
 應菴和尚語錄寫二
 運菴錄一
 第四十六番
 橫川和尚語錄寫二
 淮海和尚語錄植寶永一
 宏智禪師廣錄第四十九番七
 開福寧禪師語錄寫一
 海印禪師語錄寫二
 介石禪師語錄寫一
 大惠和尚語錄一
 大惠普覺禪師語錄三
 同唐六
 大惠禪師雜毒并像贊寫一
 大覺禪師語錄二部六
 大覺錄四卷一
 大通禪師語錄五
 大川濟和尚八會語錄二
 大鑑錄四
 大應國師語錄三
 大休和尚語錄寫二
 大休念禪師語錄五山七
 太清宗渭和尚語錄寫一
 丹霞淳禪師語錄二
 大道錄二
 第四十七番
 堆雲和尚七處九會錄一
 斷橋和尚語錄寫一

靈隱佛海禪師語錄寫

同奏對錄寫

楚石錄五

曹源和尚語錄五山一

南院國師語錄正德元一

蘭洲錄寫一

無規矩寫二

同寫四冊ノ内四

無文印五

無涯錄寫一

無明語錄寫二

無門關和尚語錄一

無門錄二部五山二

夢窓錄二

夢窓國師語錄天龍版二

同事苑三

夢巖錄一

雲門廣錄寬永刊三

同宋嘉祥序三

同抄寫三

雲門廣錄五山三

雲溪山禪師錄一

運菴錄二部内一部第四

環溪錄寫一

愚菴禪師語錄五山二

楊岐錄第五十一番一

第四十八番

荆叢毒藥五

同拾遺一

繼天或禪師語錄一

月舟語錄三

月舟東山六住語錄一

同八住語錄一

月舟建仁語錄一

月江和尚語錄五

同五山二

月峯和尚語錄一

月林觀禪師錄寫一

月菴錄四部五山四

劍關和尚語錄寫一

同宋咸祥序一

顯令和尚語錄寫二

玄沙大師語錄一

物初和尚語錄實永丙戌一

同月中岩刊一

同大觀自序咸祥三

佛鑑錄五

同寫一

同青山寫一

佛光錄寫五

佛德天翁禪師錄虎溪開山一

佛光錄五山二

佛日常光國師語錄寫一

佛日談惠明極禪師語錄五山一

佛國、師語錄二

佛眼禪師語錄宋一

佛燈錄建仁十五約翁德一

佛照禪師錄寫二

補庵錄之内寫一

第四十九番

元菴和尚錄寫一

同寫一

元庵寧禪師錄宋實祐六上卷缺一

江西和尚語錄原本寫一

五祖演禪師語錄一

高峯錄明曆刊一

高峯語錄二

高峯禪師語錄唐映入一

湖別吳山端禪師語錄唐一

悟本大師語錄一

虎丘隆和尚語錄寫一

宏智禪師廣錄七

古林錄一

圓悟佛果禪師語錄六

同六

堰谿開禪師錄五山二

堰谿錄五山二

水覺和尚禪餘内集四

永平錄一

同抄三

圓照禪師別錄靈岩偶頌寫一

圓照本禪師別錄寫一

鐵菴和尚錄二部寫二

第五十番

天隱語錄一

天隱法語一

天如則禪師語錄四

天倫和尚語錄一

天祥禾上錄寫二

天祥錄寫二

希典語錄一

希叟和尚語錄寫圓通大師錄一

同寫一

鏡堂錄二

虛舟語錄寫 度應舟一

虛舟和尚語錄四

同十

同抄十

同拾遺抄寫一

明極錄五山二

同寫五

第五十一番

明極禪師語錄寫二

明覺禪師語錄五山一

大和和尚語錄寫一

密菴語錄五山一

同五山二

俊明極錄五山一

聖一錄二

心岳和尚語錄寫一

四家語錄三

湘絕岸語錄一

松源禪師語錄四

笑隱和尚語錄五山一

自得禪師語錄一

正仲錄寫一

慈明四家錄寫一

慈明錄五山 小本二

楊岐錄五山一

心田錄寫一

慈受錄寫一

樵隱和尚語錄寫一

絕海語錄二部 唐二

絕海錄三

物初和尚語錄三部 第四十八番三

絕海錄考證寫 高峯六

西巖和尚語錄橫 寬永一

同寫一

禪居錄寫七

同附錄二部 寫二

石田錄寫二

石溪月禪師語錄橫 實三

石溪錄五山二

雪村友梅禪師語錄寫三

第五十二番

石屋珙禪師語錄寫一

同二部 唐二

同萬治重刻一

瑞岩語錄三

瑞岩龍惺和尚語錄寫一

瑞岩恕中和尚語錄唐二

同洪武一

全室和尚語錄寫一

千巖禪師語錄二

雪岩和尚語錄寫二

雪菴錄語錄難一 寫一

雪嶺錄寫一

寫本語錄集寫二

蒲根寫 梅仙和尚錄 三

同明五

同五

蒲室集書問一

同疏二部二

蒲室集書問枝蔓寫 此山支撰一

蒲室問應寫 和仙兩師筆 七

蒲疏口授寫一

蒲室疏續考寫 高峯二

蒲室疏寫一

蒲芽寫 唐菴村答訪一

黃龍普禪集寫一

黃龍南禪師書釋寫一

黃龍南禪師書釋集三部三

同事苑二部二

宋三大釋讀二

第五十三番

大惠書正保刊一

同五山一

大惠普覺禪師書問慶安天曆刊一

大惠普覺禪師書時心堂刊一

同時心堂刊二

同中野道也刊一

同寬永刊一

同中野道也刊二

同朝鮮版一

同二

大惠普覺禪師書有注記 四冊ノ内三

同抄四

大惠答孫知則慈問書考寫一

靈源禪師筆語寫一

靈源筆語集讀刊一

同藤屋三郎兵衛刊一

同寫 宋藤川刊一

同考寫 瑞岩師寫一

石門文字禪十

禪儀外文集五山一

禪儀外文五山一

同傳疑抄六

同育象鈔五
同附考無著道忠一

第五十四番

橘洲文集三

北澗文集寫一 元祿三

同外集寫一

北澗和尚外集 元祿一

北澗外續二集寫一

物初語寫六

西齋外集寫二

空谷集寫一

筠溪牧隱集 天隱文集 實一

紫柏尊者別集寫二

紫柏集略抄寫二 元祿一

紫柏老人詩集 元祿一

同植二

東山外集寫二

同寫二

同二部 五山二

圓庵集寫一

宋文憲公護法錄六

文憲宋公護法錄六

淮海外集 實二

同寫一

淮海聖晉二

獨庵外集五山一

第五十五番

閑居編習圖六

江湖集寫一

江湖風月集略注一

江湖集寫一

江湖抄寫三 第三百五十六番
即休了拾遺集寫一

竹居集寫二

草山集七

冠注祖英集二部四

祖英集五山一

塞山詩二

同一

雪岑詩集五山一

雪廬集 離殿一

中峯懷淨土詩一

梅花百詠寫一

夢觀集寫四

清居集五山一

廬山外集二

全室外集二

全室集五山一

全室集寫一

在庵心草寫一

三續集一

唐三高僧詩集四

梅檀集寫一

新芳藤天錫詩集一

藏叟摘稿二

第五十六番

疊華集七

禪月集八

禪宗雜毒海二部 洪武四

慈受偈讚寫一

禪門諸祖師偈頌二

諸祖偈寫一

金玉編五山一

孤艇一

野狐寫上卷缺二

野狐艇下卷 寫一

魯寮詩偈一

追悼三江偈 并和顯附祭文 寫一

三江和尚遺像贊一

下火并拈香寫二

東山瑞世偈寫一

建仁瑞世偈二部 寫三

瑞世偈寫一

天龍瑞世偈寫二

追悼偈頌三部 寫四

諸佛事香語寫一

追悼偈 顯全和尚七回忌 寫一

同施源一

諸偈類要五山七

古德諸語寫二

古月集寫一

器用部寫一

啓札寫一

一華五葉一

貞和集五山二

聯芳集 貞和集抄 瑞寫五

谷口山詩集六

百納集寫一

相國瑞世頌寫一

建明忍律師浴偈寫一

第五十七番

貞和集五

翰林五鳳集寫二十一

鳳城聯句集寫一
村庵集寫一
仙洞御千句寫一
詩、漢和、狂歌寫一
小雲棲稿七ヨリ十二マデ 三
和漢聯句寫一
和漢三百首寫二
槎客通簡集一
歲寒集寫一
樂識團寫一
聽雨詩集寫一 嘉應 心田帶 一
瀟湘八景抄寫一
建仁靈泉江西和尚詩集寫一
孤雲圖之贊寫一
小倉拾遺補缺詩并和韻寫一
千手院殿城門郎一百年忌拈香寫一
十如和尚悼物寫一
錦繡段抄上 寫一百五十六番 一
錦繡段抄下 寫一百二十八番 一
英甫禪師羽了集寫十如 一
山林風月集寫三
大雅遺韻花上集 寫一
枇杷集寫一
詩會寫一
大本中禪師 諸師稿寫一
湯山千句上 寫一百二十九番 一
三千句 諸師之對 寫一百二十九番 一
第五十八番
鐵舟和尚閑浮集 寫一
馬峯草 寫一
佛祖讚 寫一

惟忠和尚雲壑猿吟 寫永源 一
默雲稿二部 寫天隆 二
南遊東歸集一
南遊集二部二
東歸集二部二
南遊集發蹤 寫高峯 一
東歸集發蹤 寫高峯 一
覆將編寫 缺本 三
來々禪子集二部 寫二
天柱集寫一
東海一瀉集四
同寫二
同寫二
同寫一
同事苑補題目共 六
東海一瀉別集一
一瀉餘滴寫一
東海一瀉拔寫一
中正子寫一
若木集寫 此山 一
了幻集寫 古劍 二
流水集寫一
春和驪語寫一
寅閑疏藁二部 寫二
東暉疏藁寫一
江心疏藁寫一
師子吼集寫 幻雲 一
玉成和尚筆錄寫一
啓章牛雲松鷗半陶一
大道和尚稿等一
天葩雜書寫 第三百三番 一

第五十九番
空華集 五山八
東海瓊集 二
同二部 寫二
蕉堅稿考二部 寫高峯 二
蕉堅稿二
濟北集五
旱霖集寫一
同疏集寫一
鐵庵和尚鈍鐵集 寫瑞應開基 一
半陶藁寫一
半陶藁 興慈龍 六
佛乘禪師東歸集一
業鏡臺寫 心華持 一
村庵文稿寫一
同寫一
村庵敬文寫一
祭文寫 梅仙野外 一
寅庵藁 常庵 寫 靈源梅仙 一
同疏寫 梅仙和尚之筆 一
同香語并下火寫 梅仙和尚之筆 一
仙崖和尚捨小舟 寫小本 一百四十八番 一
雪巢集寫 村庵集 二
倒剎集二部 寫英甫集 二
岐陽藁寫二
梅谿集寫 如是 二
同寫 如是 一
蟬庵外稿寫 靈源 一
栗蒲集錄寫 常庵 一
先師文集寫 春澤 一
九淵唾藁寫 通浪 永源岩舟ノ印アリ 一

梅溪集寫一

議廬稿寫一 兼拂一

議廬法語寫一

同乘拂法語一

第六十番

芝軒略稿寫一

枯木叢 諸法法語 香澤利峯和尚筆三

隱峯逸入社詩寫一

茂源和尚遺稿寫四

幻雲稿一

片雲稿利峯和尚自筆三

片雲四六對利峯和尚自筆一

希世藥 村庵詩集 利峯和尚筆一

駸文頌集寫一

爲政文集寫一

小雲樓手簡上 寫 嗣堂和尚筆一

四老啓章寫一

碩學膏啓寫一

水拙手簡寫一

雲外和尚再住法語草自筆二

拙庵和尚再住法語草自筆一

荆叟和尚法語稿自筆一

嗣堂和尚再住法語學自筆一

無求子唯吾集以成和尚一

依幻稿自筆五

荆叟和尚詩稿自筆二

嗣堂和尚詩集自筆一

萍遇錄嗣堂和尚 自筆一

一閑編續屋和尚詩集 自筆三

和仲拔萃 自筆三

依幻拔萃自筆十

依幻備忘自筆三

天童山千佛閣記寫一

虎林施行記寫一

南禪寺記寫 大有、路一

空華日用工夫略集寫三

臥雲日件錄寫二

永亨日錄寫三

善林國寶記三

東陵和尚詩偈寫一

利峯和尚遺稿寫二

梅仙和尚詩集寫二

幻雲藥一

月舟藥一

幻雲詩藥一

梅仙和尚法語一

梅仙法語諸佛事一

高峯再住法語一

疏文用 希三一

陸座并問禪等一

贈答詩一

龜龍吟稿一

江府金地賀筵詩并聯句一

聖廟御法樂詩歌一

己亥歲旦詩并和賀一

八十八歲賀詩一

雲外和尚百壽賀一

滿慶寺殿五百年諱 光明寺殿四百五十年 一

日野黃門五十年忌詩歌一

賴家公五百年忌拈香一

景詩一

富士山詩一

八景詩一

高良山十景詩一

聖芝詩並序一

第六十一番

繼天筆語寫七

吟嘯錄寫 師貞 四

弊帚享金寫一

禪林文範寫四

橫花集寫 梅仙和尚筆 五

同八字寫一

月影集寫二

拔萃精要 大成功靈集若干 十三

一清拔萃五本之內 寫四

對寫四

拔萃寫一

法套新集寫一

暗誦要語寫一

曾谷一覽寫一

諸拔一

拔萃 取雲稿等半詩 寫一

耳視眼聽寫 利峯和尚筆 一

眼耳集寫 雲外和尚一

視聽集寫一

杏林撮要寫一

拔寫一

詩集近年當寺流 寫一

詩囊寫一

哀方寫一

耳應寫一

二十四孝并和韵諸贊寫一
集耳集寫一

祕事寫一

第九十八番

增禪林集句韻三十六

第六十三番

判要和尚雜集寫 無名三十

尋枝寫 峻庄老師 二十五

袖珍充饑寫 峻庄老師 一

大惠普覺禪師年譜一

祖師年譜此本多疎漏寫一

千光祖師年譜寫 高舉一

同寫 高舉一

同附錄寫 高舉一

千光祖師碑銘具釋羅國千光瑞院版一

同解寫 高舉一

靈松一枝寫 高舉 一百五十七番 二

千光祖師略譜等數章寫一

千光贊 大鑑作 一

寂庵贊 利舉筆 一

聖一國師年譜寫 圓心編 一

聖一國師法嗣列祖記寫一

夢窓年譜三部 寫 五山版新板妙苑 三

惠日行狀并塔銘東海行狀寫一

法燈國師年譜二部 聖黨 二

同拔書寫一

法燈國師緣起寫 德馨編 一

雪村和尚行道記寫 有譜 一

神子禪師行業記寫 享慶宗元 一

神子禪師年譜享慶宗元 一

海藏和尚記年錄 令洋 一

村庵行狀寫 利舉筆 一

愚庵禪師行業記寫 高舉 一

月庵行實寫一

大燈國師行狀寫一

愚中和尚年譜寫一

孤峯行狀并碑文寫一

諸祖行實寫一

諸祖行狀寫 無名 一

本邦諸師行狀塔銘寫一

諸師行狀塔銘偈頌等寫 第三百三番 一

古宿頂相讚語并行實附記寫一

眞歇了禪師塔銘考證寫 高舉 一

基山仙禪師塔銘像贊寫一

高泉敦老和尚碑銘石版撰一

高山照禪師塔銘寫一

東岩和尚行實寫一

龍吟開山佛心大明國師靈光塔碑銘寫二

諸宗匠贊辭寫一

正法山六祖傳二部 二

第六十四番

正宗贊助桀二十一

同附錄一

正宗贊五

同古刊寫本 梅仙和尚著 四

同貞和刊 一

同花園一枝軒板 四

同萬治板 六

同寬永刊 四

同 一

正宗贊抄寫 高舉 一

第六十二番

宗鏡撮要六部 六

興禪護國論一

同鑿發二部 四

同三四之卷一

圓頓一心戒和解二部 二

出家大綱八部 八

菩提心論口訣二十五部 二十五

以上七筆新本

興禪護國論 祖師 三

同祖師 一

同三部 重刊 三

同三部 重刊 三

同重刊原本 高舉書 一

同重寫本 高舉書 一

興禪護國論 古寫本 利舉書 一

同鑿發寫二

同三

同原本 高舉書 四

同體裁異通行本 高舉書 一

興禪護國論和解 高舉書 二

出家大綱祖師 一

同寫 祖師 一

同寫 利舉書 一

同三部 寫有注記 三

喫茶養生記 祖師 一

同二部 寫二

菩提心論口訣二部 祖師 二

眞禪融心義寫 祖師 一

同寫 利舉書 一

同寫 高舉書 一

法華入眞言門決寫 祖師 一

心戒儀軌寫 祖師 一

圓頓一心戒和解祖師一
同二部 寫師二

菩薩戒經寫 祖師一

日本佛教中興顯文寫 祖師一

興禪記寫 祖師一

建禮相承一心戒儀軌 寫一

日本佛教中興顯文 寫一

第百十四番

五燈會元 二十一

第六十五番

五燈會元 十

同續略 淨柱八

五燈嚴統二十五

第六十六番

五燈會元抄三部 寫 咳山 咳山 一山 特芳筆 五

景德傳燈錄二部 建仁寺板 二十八

同首卷一

續燈錄寫 惟白十六

傳燈錄十五 第百二番

繼燈錄元實 六

宗門統要續集 宗永集 清茂續集 七

廣燈錄寫 第百二番 十

第百十五番

聯燈會要 臨川寺刊 悟明 三十

第六十七番

聯燈會要寫 悟明 十

嘉泰普燈錄 正受十六

同五山 正受二十

傳法正宗記 續 大ノ第二入 三

禪林僧寶傳 惠洪 六

同五山 上卷二

第六十八番

增集傳燈錄 文房六

延寶傳燈錄 師聖二十三

續燈存藁 通同六

五燈鈔 傳 廣續 寫 八

大光明藏五山 寶壽三

傳法正宗記 唐 契嵩三

僧寶正續傳 續 寶傳從三卷至五卷 一

同續僧寶傳從三卷至七卷 寫 祖瑠二

傳法正宗記 活三

第六十九番

僧寶正續傳 五山 祖瑠一

同寫 祖瑠三

扶桑禪林僧寶傳 性澈高泉 五

續扶桑禪林僧寶傳 性澈高泉 一

東渡諸祖傳 性澈高泉 二

正燈正圖 一

正護宗派圖 第百三番 一

佛祖正法直傳 寫 祖一集 一

六祖東風錄 一

附法藏因緣傳 吉道夜 三

普陀列祖錄 通祖 一

神僧傳 明 西天竺青河聖僧 三

隆興佛教編年通論 祖瑠十五

同寫 祖瑠十五

慈恩寺三藏法師傳 惠立本 五

第七十番

釋氏稽古略 續 共 覺岸寶淵 五

僧氏略 贊事 三

高僧傳 惠皎 六

續高僧傳 道宣 十六

宋高僧傳 贊事等 十二

大明高僧傳 如保二

佛法大明錄 續五

第百十六番

宋高僧傳 唐 贊事等六

大明高僧傳 唐 如保二

高僧傳 唐 惠皎三

續高僧傳 唐 通宣八

第七十一番

佛祖統紀 志磐二十一

本朝高僧傳 師聖三十二

佛祖統紀 續 第百二番 三

第七十二番

佛祖歷代通載 念常二十二

元亨釋書 師錄十五

同文辨會 澄伯清一

元亨釋書 便蒙二十一 卷一

水明道跡 大空

曹谿大師別傳 祖芳

明惠上人傳 記 聖海

佛法血脉譜 傳 敬

龍樹菩薩傳 羅什譯

聖德大師傳 上一

鑑真東征傳 真人元開一

求法高僧傳 義淨二

賢首碑傳 一

明忍律師行業曲記 一

佛法傳通緣記 凝然 一

東大寺造立供養記 寫一

放光寺緣起 寫一

鶴林山漢陽寺由來 寫一

第七十三番

六學僧傳五山 梅仙修補 十二

僧傳排韻覺忍 三十
釋門排韻 功雨洞丹六

第七十四番

易經蒙引 蔡虛齋 二十四

古易斷新 井祐發 吉十

周易王弼注 五

易學啓蒙 胡方平 五

鄭氏周易 王應麟集 三

古易斷時言 新井白蟻 四

易寫一

周易傳義 程朱 二

周易講解 高峯 一

周易抄寫 宗題 第六

百納樓寫 第百五十四番 二十三

古文尚書寫 宗二加點

尚書抄寫 梅仙書 十三

同種 第百五十三番 八

古文尚書標注六

尚書集注 蔡沈 三

尚書大傳 鄭玄 注五

詩經有注記 朱喜集傳 四

毛詩寫 梅仙書 十

毛詩鄭箋標注九

呂氏讀詩記 第百五十番 三

毛詩環翠口義寫 第百五十六番 十三

第七十五番

禮記寫 梅仙書 二十

曲禮抄寫 第百五十五番 二

月令抄寫 第百五十五番 二

七經孟子考文補遺三十二
左傳 林堯叟附注陸德明音釋 十六

春秋左傳屬事傳 二十二

左傳註解辨誤 傳逐四

左傳抄寫 第百五十五番 三

同寫 第百五十五番 四

同寫 第百五十五番 七

左逸寫 王世貞 一

五經詩書錄 四

古文孝經寫 梅仙書 一

孝經論語音義 陸德明 一

古文孝經標注 兼山 一

孝經有注記 一

孝經集傳新井祐登 一

孝經古注鄭玄 一

大學有注記 鄭玄 一

論語義疏寫 一

忠經白文寫 一

孟子譯問寫 高峯 一

孟子古注序鈔寫 一

童蒙先習寫 朝鮮陳復昌 一

九經補韻楊彦瞻 明初復刻百川學海本 一

六經略說 香臺 一

解經祕藏要略 東海 一

太極圖說 一

第七十六番

四書大全二十

大學解很律 一

中庸解很律 二

中庸古註補闕 鄭玄注陸德明音義 一

論語徵解 淡海中之紀 二

論語義疏 何晏集解 十

論語古訓 太宰純 五

孟子解 岡白駒

論抄冠冕寫 第百五十六番 六

第七十七番

論語徵集覽 何晏集解朱熹集注 二十

春秋左氏傳集解 五山十八

周易集注 程朱傳義 五

國語 宋所補音 三

左傳比事 寫一

國語解刪補 廣邊友節 二

春秋五傳首卷 春秋名號歸一圖 一

左國諷詞新補四

儀禮章句 唐六

周禮訓術 唐六

國語 宋所補音 六

春秋左氏傳考三

春秋經傳集解二卷 寫一

論語古訓正文 一

中庸證高敏慎 一

大學解很律 一

困學紀聞 王伯厚 十五

第七十八番

四書白文中庸錄 七

大學 道安校正 一

中庸 道安校正 一

論語口義寫 梅仙書 三

論語首卷錄 三

孟子有注記 四

大學三部 道安點 三

中學 道安點 一

四書大學錄 慶應改正九
四書學庸錄 道春點八
字引附八

春秋一

詩經新本校正四

禮記新本校正四

五經詩易錄七

書經新本校正二

同文化新到一

同字引一

詩經上 後藤點一

詩經正文下一

四書新到改正 道春點十

第七十九番

五經十二

易正寫 和仲筆五

天龜寫 和仲筆三

周易下經失傳缺本 寫一

易寫 無名一

周易大命期經寫 和仲筆一

月舟和尚寫本無題一

春秋經傳集解 寬永八年尾陽 十五

前漢書 帝紀 杏庵正意刊 十二

第八十番

史記寫 梅仙寫四十八

史記抄寫 月身 第五百五十三番 八

唐書十九

中華歷代紀略一

大明一統志 第九十五番六十

十八史略 小本 在第四百四十九番七

十八史略抄寫 高峯 一

十七史蒙求 宋王四

才子傳寫 利峯書二

元明史略明舒弘毅三

唐國史補 唐李肇 三

王子年拾遺記五

史記綱目 白駒 十

左傳綱目 白駒 十

唐官鈔伊藤長胤三

漢官舊儀 衛宏 一

明官古名考 東漢 一

第八十九番

資治通鑑唐四十

第九十番

資治通鑑唐四十

第九十一番

通鑑綱目五十七

同前編八

同續編十六

同三編四

山海經四

水經十二

第一百十九番

古今萬姓統譜 唐凌難書五十一

第八十一番

老子評注 松本慎功 二

老子玄覽 金龍道人釋敬雄 一

老子道德經 王弼注 三

莊子因 唐映入 林西仲 六

莊子肅齋口義 五山 林希逸 八

管子全書十三

韓非子全書十

莊子晉義 陳德明 三

郁離子二

荀子遺乘 桃源藏子深 二

劉向新序五

陸賈新語一

淮南子明版二種 六

說苑五

楊子方言 柳宗元注 司馬光重注 郭漢解 六

同一

同考寫 高峯 一

白虎通德論四

孔子家語 王肅注 太宰純增注 五

鶡冠子唐一

荀子全書 楊保注 十

韓詩外傳 韓嬰 五

近思錄 從六至十四 一

第八十二番

老子經 蕭林希逸 二

莊子肅齋 林希逸 五

讀荀子 祖德 四

賈誼新書五

楊子方言 柳宗元注 三

近思錄一

小學四

同摘語一

小學錄本 一

辨名俱錄 二

辨道俱錄 一

淮南子鴻烈解 餘本 一

六韜直解 二

黃石公三略 寫一

戰國策精義 鮑彪 十四

顏氏家訓一

養生編貝原益軒五

第八十七番

獨斷明初刻百川學海 藝草一

筏喻編汝可法一

同寫一

焦氏筆乘焦竑六

藝苑日涉源之熙十二

日知錄顧亭人 第三百三十五番 十七

次暇錄李濟一

無冤錄二

棠陰比事第三百二番一

懲瑟錄二

橘窓茶話寫 兩森芳洲二

鶴林玉露嚴景翰九

琅邪代醉編張鼎思二十三

香祖筆記王士禛 第三百三十五番 六

第一百番

六家文選明潘惟時本二十

文選旁訓大全十

文選精要一

第一百一番

宋學士全集三十五

宋表集二

唐宋八大家文楷石川安貞三

廬山記三

東坡禪喜集五

第一百七番

韓文四十

柳文三十六

柳文抄寫第五百五十六番六

第一百四番

柳文五百家注十

韓文五百家注十九

歲華紀麗韓退之二

古文前集二部二

古文後集寫一

古文真寶寫 梅仙筆三

正文章軌範評林四

同八

續文章軌範乾一

古文前集五

古文後集五

同四

同二

同上卷一

朝鮮賦二部二

愚山文稿松本幼憲七

第一百八番

楚辭箋註 王逸注洪

楚辭集註 朱熹五

本朝文粹五

謀野集剛大原王輝登一

歐蘇手簡四

同考證寫 高峯二

王弼州尺牘一

弇州解道齋一

書簡集寫一

惺窩文集八冊內六

第百九番

鄰交徵書初篇一二

源海錄寫三

漂流寫一

文海披沙八

藝苑卮言王世貞元美四

文心彫龍劉勰一一

文林良材四

作文率三

文則陳駁一

文用例證一

初學文軌坤 大典禪師一

文格祕要集寫 絕海編一

書式靈外和尚一

修辭雜錄高峯一一

尺牘類語寫 無名和尚一

尺牘雙魚一

尺牘彙材三

譯文須知松本幼憲五

譯基路十一

文語解五

啓禮圖寫一

和讀要領太宰純三

玉堂尺牘彙書三

作文須知國花集一

第一百十一番

駱丞集註唐四

徐文長三集唐六

袁中郎全集十一

中州集十一

李義山詩集唐四

詩餘選唐四

第百五番

古文奇賞二十

東坡全集三十五

坡詩集卷二 在第五百五十一番三十

四河入海詩 第五百五十二番五十

第六番

古文析義唐八

建安七子集唐六

駱賓王文集唐一

李義山文集唐四

唐詩品彙唐二十四

第一百番

蘇玉堂詩王狀元 二十六

山谷詩集注 尾卷缺 五山九

第一百十二番

山谷詩集注 五山 紹定跋六

同十

山谷詩集二部 元祿四

山谷詩抄寫 第五百五十六番二十二

山谷抄月每 第五百五十四番 二十一

山谷抄內集七 第五百五十四番 六

山谷集外集十 目錄一 十八

第一百十七番

古樂府 明 左克明十二

第一百二十七番

樂府古題要解吳兢一

杜律虞注寫二

杜律集解十二

同六

杜律七言集解四

杜律五言集解卷之二 一

杜律七言集解卷之一 一

杜少陵絕句一

李太白絕句一

王維詩集六

劉隨州集寫二

章蘇州集寫三

王昌齡詩集一

盧綸詩集一

王勃詩集二

陸放翁詩鈔四

蘭雪軒詩集一

嘉靖七子近體集二

唐詩集注七

李翰林集注寫一

第一百二十八番

聯句寫 對州渡航中之作一

朝鮮人記行寫一

唐詩句解七言律下一

唐詩訓解從一至五六

同四

三體詩唐 圓至天慶注二

三體詩注 李昌增注一

靜餘選五

唐後詩 俱律七

聯珠詩格五

明九大家詩選寫五

絕句類選首卷缺九

評本二

草字千家詩二

七才詩集二

李王七言律解二

錦繡段抄寫 月舟梅仙筆一

宮闈組韻一

明詩選首卷缺四

三體詩法抄寫 第五百五十六番 三

第六如菴詩鈔二編共六

江陵集二部八

和漢年代歌寫一

白石詩草一

白石詩集寫一

春樵隱士家稿四

一峯雙詠一

詩話三種合刻一

詩載胡應麟三

詩人玉屑首卷缺四

詩論并附錄一

葛原詩話二

同後編二

五山堂詩話十

詩牌譜二

湯山千句上一

詩語解二

填詞圖譜二

聯句寫 無名一

聯句集上下寫 二

三千句寫 梅谷之唱一

應日聯句寫一

李王蘇雜集寫一

羅山百五十韻和等寫一

賀詩唱和並聯句寫一

聯句式寫一

第一百十八番

詩話總龜明八

第二百二十六番

咏物詩選唐 張長仁六

東坡集五山十

山谷刀筆弘治五

翰海古今尺牘 唐六

胡曾詩注五山二

石湖蜀中詩二翻二

風雅詩五山四

唐四傑集明一

大備對宗明五

萬寶全書明萬曆十

世說新語補十

同十

世說鈔振四

同補二

同集成五

世說新語補考上一

世說解寫一

世說訂正小本二

世說解補拾寫 高舉四

聊齋志思唐小本 十六

酉陽雜俎前後八

間情偶寄小本二

第百三十一番

綴叢錄八

池北偶談唐十

湘山野錄唐二

虞初新志十

搜神記後編共 八

三國志萬曆五

忠義水滸傳四

水滸傳譯解寫七

剪燈新話上卷缺 第百三番二

廣群芳譜三十二

第八十五番

玉海元四十

第八十六番

玉海元四十

第九十二番

淵鑑類函

第九十三番

淵鑑類函

類語十五

幼學須知句解唐四

荒政輯要唐

第九十六番

佩文韻府唐百

第九十七番

佩文韻府唐百

第九十四番

增補會通韻府群玉唐三十七

第百二十番

翰墨大全明三十二

第百三十二番

時文類聚明二十

事類賦明六

廣事類賦明十

五雜俎唐 第百三十五番八

第百三十三番

事文拔萃寫四

類書纂要唐一

下學集一

群書拾唾二

海錄碎事寫一

書言故事大全六

東林廣記十

事物紀原十一

名物大帖伊藤長風十五

居家必要唐小本 第百三十五番十

第百三十四番

卓氏藻林八

古今事類全書三十

翰墨全書三

書叙指南四

第百三十五番

中華古今注唐一

月令廣義唐 謝開泰十三

居家必用唐小本十

五雜俎唐 謝開泰八

普陀山志唐後入六

香祖筆記唐 王士禛六

日知錄唐 顧亭人十六

第百三十六番

天經或問三

國史經籍志十

茶經二

祀失矢謬辨一

荆楚歲時記一

倭漢帝王年表六

倭漢年代記第百三番二

倭漢紀元祿寫 高舉一

和漢年表一

圖繪寶鑑五

元明清書畫人名錄二

定本正續書譜一

隸法發秘寫一

中書楷訣一

君臺官印一

醫學源流寫一

歷代名醫傳二

日本考寫一

日本考略寫一

物類相感志 靈賦一

神道通鑑拔萃寫一

人相水鏡集五

相法訣言寫一

循環曆五

軍器則例 唐賦入八

度量衡考二

第八十三番

韻府寫二十四

第百二十一番

廣益略韻十八

第百二十二番

廣益略韻十三

第百二十三番

韻府寫二十三

第百三十七番

蒙求寫三

明律譯註寫九

齊東俗談三

新刊用字格四

訓譯示蒙三

助語辭俗訓國字解一

虛字註釋備考寫一

千字文集注一

故事成語考一

兩芳洲一字訓寫二

字考一

金鑑字考寫 釋德之一

分晉便檢寫 高峯五

枝蔓錄寫 高峯三

俗語便覽寫一

四聲國字通五

四聲玉篇和訓大成六

蘇辨唐八

第百二十五番

品字箋二十四

第百二十四番

正字通四十

第九十九番

康熙字典三十九

第百三十八番

五車韻瑞二十五

第百二番

義楚六帖寫十二

佛制比丘六物圖一

菩薩戒經有注記 應永三十年春天刊一

戒經集解寫一

棠陰比事一

景德傳燈錄寫永十五

廣燈錄寫 惠通十

佛祖統記拔寫三

第百三番

倭漢年代記 慶長活二

剪燈新話上卷缺 古版二一

正法眼藏寫二十

同寫三

靈源筆語一

正誤宗派圖一

諸師行狀塔銘傳頌等 寫一

圓覺經寫三

碧岩錄二部 有註記 十

黃龍十世錄寫 缺本一

護法論一

天葩雜集一

水拙手簡一

第百三十九番

藻語箋二

略韻寫二

同四

袖珍略韻大成二

同三

詩語寫無名三

圓機廣益略韻大成 四之卷缺 二十二

詩法大意一

芳林詩田一之卷一

第百四十番

廣益略韻十一

頌文雜句十

韻會小補二十一

聚分韻略 虎關 初版一

袖珍略韻上卷一

必用 新撰字引一

第百四十一番

龍頭助語辭一	百練抄寫十六	鎌倉志十二
反音寫一	本朝通紀十一	雍州府志十
韻鏡一	元寬記寫一	拾芥抄六
略韻無名十七	鎌倉將軍家譜一	和名類聚鈔十
寒韻一	京都將軍家譜二	源添璽囊鈔二十
詩韻含英自九至十八卷一	倭漢合運指掌圖四	職原之鈔寫三部三
國華集寫一	讀史餘論寫白石三	官職淵源寫一
同一	貞觀政要寫從五至八卷二	第四百七番
聚分韻略五山版一	柳營秘鑑首卷錄寫九	北畠一畝寫神皇正統記一
田文寫二	桃源遺事寫一	平家物語寫十二
草書禮部韻六	蔡中年中行書略寫一	妙正物語寫一
大藏直音唐二	東武明鑑卷一寫一	撰集抄西行五
異體字辨小本二	國書復號紀事寫一	同西行三
字彙十四	武家式目寫一	象胥紀聞寫三
湯韻寫一	第四百五番	清谷紀開六
第四百十二番	日本書紀神代寫二	交隣提歷寫一
日本輿地通志畿内部二十五	同條仙利基兩師筆二	高麗考略上寫一
山城名勝志十七	日本書紀纂疏寫藤兼良三	交隣考略寫一
坤輿圖識補共七	神代上下抄寫和仲筆二	大島筆記寫二
第四百十三番	神代抄寫和仲和尚二	書籍目錄小本三
大和本草十	日本書紀抄寫利基筆三	御禁制書籍寫一
廣大和本草三	日本書紀私秘抄寫利基筆五	鸚鵡言寫一
唐譯便覽二部十	中臣被抄寫和仲筆一	ひとりあむま寫二
同文通考白石三	中臣被寫利基筆一	大和めぐりの記小本一
和字正流鈔五	同抄寫利基筆一	醫療歌配劑寫二
乘燭譚五	三元神道三鈔加持經寫利基筆一	評注薛氏醫案附方寫一
制度通伊羅長胤十三	同寫以成和尙筆一	藥種名寄帳寫一
相法言彥解五	日本紀寫一	類聚方寫一
第四百十四番	中臣被聞書寫利基筆俱一	本草和解小本四
政談寫俱律四	第四百十六番	時代陳列目錄一
職原抄二	神代二	古美術展覽會出品目錄一

京都帝室博物館列品第一回目錄一
新古美術展覽會出品目錄二

清國時憲書五

產衣驗本 小本一

發微算法演段諺解一

驢事捷覽寫一

日韓書集無題 寫九

第四百十八番

近世時人傳五

野馬臺應仁合戰寫一

長州追討之件等寫一

傳聞隨筆寫一

蠻觸異聞寫一

華夷通商考五

紀平安大災事寫一

分間江口大繪圖一

南瞻部洲萬國掌葉圖一

東照權現御遷座之記寫 光廣卿一

玄々盜印譜二編一

貝原養生訓四

長生法小本一

虎列刺豫防諒解一

西洋今昔袖鑑小本一

天學名目鈔一

拋入花寸々々

比叡山案内記一

扶桑樹傳一

茶種將來錄記二部一

異名集寫一

節用集寫 宗二一

禮儀詳註寫一

國朝佳節錄一

閑愁錄一

尺素往來二部 寫一二

驢驢斯餘寫一

雲岩記寫一

平金吾義連碑寫一

飛鳥井狹章卿芳野記 寫一

後撰和歌集二

拾遺和歌集二

百人一首改觀抄五

歌格類選二

數字名所和歌集二

連歌至要抄寫一

和歌ふるの山ふみ四

しもつけの日記一

邦光社歌會集三

仙崖和尚捨小舟小本一

追遠錄小本一

贈位告祭式手向歌小本一

日本錦小本三

千歳の春小本一

玉のひ々々小本一

御代のはな小本一

歌辭要解下 小本一

勅五憲法三部三

神教綱領一

神道五部書小本三

二十八題辨略二

新安手簡寫 立原其五郎伯時舞一

柳川秘錄寫一

第四百十九番

十八史略小本七

國史略七

日本外史十二

商賈往來寫一

庭訓往來一

女大學一

宗教燕語小本一

梵曆學校策進一

教義新聞一

諸宗說教要義一

勤王護王篇一

一切經出版方法書一

大道叢誌二十三年度分四

第四百五十番

呂氏讀詩記三

補注蒙求小本一

蒙求詳說八

同九

蒙求拾遺三

蒙求標題寫一

蒙求三

第四百五十一番

蒙求抄寫七

坡詩寫 宗二三十

第四百五十二番

四河入海寫五十

第四百五十三番

尙書抄植八

同寫十三

御注表愚解寫一
謠抄植九

第五百五十四番

百納襖內一冊缺二十四

山谷抄六

同月舟二十一

第五百五十五番

周易抄寫 宗超六

曲禮抄寫 宜賢二

月令抄寫二

左傳抄寫 宜賢三

同寫 宜賢 四

同寫七

杜抄寫 宗二 二十四

同續翠抄寫九

第五百五十六番

毛詩環翠口義寫十三

碧岩抄寫九

六物圖抄寫一

大佛鐘銘抄植 實米 一

柳文抄寫六

韓文抄寫一

三體詩法抄寫 唐蒙詩法私抄 三

古文孝經抄寫一

江湖抄寫三

錦繡段抄上 寫月舟 一

聯句抄寫 月舟 一

論抄冠冕寫六

山谷詩抄寫 宗二 二十二

歷代略叙題辭寫一

記善錄寫十一

第五百五十七番

東山布薩儀寫 高峯一

布薩儀集義寫 高峯一

須知年分疏寫一

須知寫 高峯十

諸回向清規式 三

諸回向寫八

偈頌集 無題 寫一

諸小規寫一

布薩式二部 寫一二

維那諸記錄寫一

靈松一枝寫 高峯二

東山古住持籍五部 寫五

東山歷代寫一

東山住持位次簿寫一

高臺記 三 江 寫一

琉球簡 元 寫一

大統院略記寫一

兩足院 寫一

西來 兩院之定寫一

正傳 兩院之定寫一

塔頭略誌無名寫一

諸古記錄寫一

建仁塔頭宗派寫三

東山十景寫四

兩足歷代略記寫一

社中衆地名等雜記寫一

東山雜話寫一

建仁社會之法寫一

備前吉備津宮社務系譜寫一

東山諸派古德像贊佛事寫二

雜志寫一

機緣寫十二

備忘寫一

問禪客寮記寫二

習禪客寫一

乘拂記錄寫二十一

吹噓改衣式寫一

建仁規範寫一

出家作法寫一

剃髮略式寫一

掛錫寫一

諸私記寫一

茂源東堂三十三回忌齋會寫一

開祖三百年忌疏拈香寫一

眞源大照禪師忌記錄寫二

三江和尚遷化清規寫一

清住先師示寂記寫一

華式記錄寫一

煎點式寫二

規式略記寫一

職狀寫一

金吾大將軍源賴家五百年忌拈香法語

等寫一

行事備忘寫一

見聞錄寫一

顯令入寺式寫一

再住清規寫一

再住式寫四

諸記錄寫數冊

第五百五十八番

雜記 自嘉永六 寫十八

東行雜記 寫二

化門漫錄寫一

雜記七 寫一

教件雜記寫一

雜記三 天保 寫一

日涉記寫一

參暇雜記寫三

公私雜記寫一

公用記異船通 寫一

出世總代御禮參府記錄寫一

御用在府日記寫一

碩學中出願雜記寫一

御用在府日記寫一

雜記無題 寫五

御朱印頂戴江戸下向帳寫三

御朱印之寫寫三

碩學領

寺領數十册

院領

諸記錄

第五百五十九番

對韓書類

朝鮮書契御用願筋雜記二

眞文二

上一

遣禮曹告譯使渡海書一

御宴應之次第一

客館工上使之次第一

書簡受取之次第一

御返簡渡之次第一

朝鮮人來聘船印獻上物被下物見聞之

書記一

朝鮮件密件一

韓絨一

古道西菴呈册一

送使船往還之帳封進物目錄諸驢山住

時籍一

鶴林紀事一

朝鮮來書拔萃一

朝鮮書翰往復之留一

年條回翰一

歲條遺書一

詩宇力生構製一

雷首江關封事一

韓使來聘一件雜記二

秋潭百五十韻一

茂源號佚贈答詩一

鮮人茂源贈答詩一

茂源朝鮮國三使詩集一

茂源朝鮮國三使詩集一

遺禮曹參判書一

日韓書契分類一

遣朝鮮國規外書契一

朝鮮國規外回翰一

朝鮮國歲條回翰一

遣朝鮮國歲條書契一

規外回翰一

參判使到朝鮮事件一

議聘一

對韓使船要說一

慈雲呈略記控一

朝鮮飢饉風聞書一

交隣考略一

馬島不時之簡拔萃一

對馬輪番之次第一

以耐菴圖一

對使來書寫一

以耐雜誌一

在島雜記一

以耐在番記案二

對州渡海記一

以耐記一

雜記一

荆叟和尚一老日記一

鹽事雜記一

御在番中日記一

○ 73
南都西京藥師寺經藏聖教目錄

此之箱 壹番

成唯識論疏論 全十卷

即之箱 貳番

同高麗御所持 全十卷

無之箱 三番

同論述記高麗御手入 全二十卷

漏之箱 四番 舊付唯識藏前

唯識論訓讀之記高麗師撰全四十九卷

本共五

同口傳抄同撰全九卷

同贊解同全七卷

同科文同全二卷

右者高麗師之印撰也通命言平月八續社內
納諸師之內於器量之體在之可證之云

界之箱 五番 舊之書付唯識藏後

唯識論別鈔 論第一卷五第三卷寫本缺
九第十合本

唯識訓讀日記 光風草 全一卷寫本
長祿二年

訓論記 舊草 三卷寫本

能顯慧日論共四卷寫本

金剛般若論會釋共四卷寫本

唯識論科簡共二卷寫本

唯識肝心記一卷寫本

同三類境選要一卷寫本

同演秘 古本大和物七卷

唯識比量抄菩提院抄上下二卷寫本

隱文抄 全十卷之中第一卷寫本
有餘紛失可憐

唯識燈抄 第三卷常撰撰一卷寫本缺

唯識燈抄 第三卷與藏寺信觀撰一卷寫本缺

成唯識論唐本 全二卷

義燈增明記舊珠連共四卷寫本

唯量抄 舊撰共二卷寫本

成唯識論ヒク點古本大和物全十卷

義燈二卷 缺本

樞要記 周法師一卷寫本缺

唯識論開書 舊本十四冊

大乘傳通要錄 高麗師撰本全二卷

大乘傳通要錄鈔 高麗師集 上下全二卷

不之箱 六番

心經幽贊 舊義私一帖

幽贊之記 高麗師集全十卷寫本

同記同全六卷寫本

經略記全三卷寫本

幽贊談義 聞書三帖寫本

幽贊古本 并科文四卷

同科文聞書二十八帖寫本

幽贊 上下二卷

同四帖鈔 寶應三卷 追加寫本

同鈔寶應應風二卷寫本

右貳點五帖之內

思之箱 七番

俱舍論頌疏二十二卷寫本缺

同論鈔論本內二十八之卷紛失三十一卷
本寫

對俱舍鈔拾四卷

勝宗十句義論疏 其釋撰寫本

議之箱 八番

法相宗章疏目錄一卷寫本

唯識論疏 泰抄唐寫本十八卷寫本缺

唯識論疏 義演唐如理撰十四卷寫本缺

善之箱 九番

唯識訓讀光風聞書 論第一三帖論第二三帖
論第三三帖論第四三帖

論第五三帖論第六三帖論第七三帖論第八四帖
論第九三帖論第十一帖合二十七帖內論第八四
帖之內三全二十七帖 寫本
帖紛失

同訓讀光風聞書全備也全二十七帖寫本

常之箱 拾番

因明瑞源記全八卷

法苑義林章全十四卷

因明四種相違私記全一卷

同本作法纂解高麗師撰本全一卷

四分義私記同斷全一卷

唯識義章私記範師點本全六卷

因明大疏全六卷

安之箱 十一番

眞法雜談鈔一卷寫本

法相宗因起一卷寫本

應理大乘傳通要錄 古本全二卷寫本

管見類聚二卷寫本

百法問答抄聞書一卷寫本

因明雜 一帖寫本

眞心要決 前鈔一帖寫本

同後鈔全一卷二通

唯識觀一冊寫本

準教八要一冊

中道空觀一冊寫本

應理勝餘抄一卷

理抄 笠置 中川 一卷

厭欣抄 良溫 一卷寫本

我法二執一卷寫本

遍計依圓三性一卷寫本

成唯識論 星點一卷 缺本

同全十卷

樂之箱 十二番

解深密經疏西明兩師全九卷

勝鬘經寶窟全六卷

金光明最勝王經疏慈覺師全拾卷

首楞嚴經全拾卷

梵網經古迹抄全八卷

解之箱 十三番

唯識論通論之記 論本自第一至第十九 十卷 缺本

唯識論本末圖解全十卷

百法問答抄高範師本全九卷

道唯識論全十卷 世尊院什物

藥師經纂解全二卷 世尊院什物

心經幽贊 書寫本全二卷 世尊院什物

略同學抄九卷 世尊院什物

顯揚聖教論全十卷

脫之箱 十四番 論本自第一至第十四 合五帖 寫本

證果回心 與英私 文集 合五帖 寫本

三獸渡水 并英私 洗 無名 合五帖 寫本

外一帖入合六帖

普為乘教一音教聞大乘經涅槃據理性

一帖寫本合本

約理說一同學抄好風光燈一帖寫本

聞大乘教 與英私 文集 合三帖 寫本

寫本

若有無漏 尊思抄 春鐵草 一二帖 寫本

歸命大智海 尊思抄 辨長智了房無名 三帖 寫本

唯頓唯漸 學日月房一帖寫本

如來為除知足坊 私 一問答 三帖 寫本

口語離過 香雲坊合一帖寫本

然是虛妄 好風與英私 文集 合五帖 寫本

語葉界地 辨長一帖寫本

變化唯是一帖寫本

一返受生 實事一帖寫本

反似我法 與英私 文集 合九帖 寫本

帖寫本

又一帖合十帖

佛所得法 與英私 文集 合五帖 寫本

二向不定 無名一帖寫本

由假說我法 與英私 文集 一帖 寫本

又不知親證事 與英私 文集 一帖 寫本

若論顯理 與英私 文集 三帖 寫本

佛果別解脫戒 好風 尊思抄 二帖 寫本

發端訓圓一帖 追加寫本

闕無同喻一帖 追加寫本

身之箱 十五番 論第二第三之抄物

有漏一識 因 辨長無名 一問答 合二帖 寫本

有漏一識 因 辨長無名 一問答 合二帖 寫本

修得天眼 與英私 文集 合一帖 寫本

若回心可爾 與英私 文集 合一帖 寫本

定通無差 與英私 文集 合五帖 寫本

名詮自性 與英私 文集 合三帖 寫本

大乘無超地 與英私 文集 合三帖 寫本

辨長 與英私 文集 合十二帖 寫本

又我唯總執 與英私 文集 合四帖 寫本

大海同變 與英私 文集 合五帖 寫本

簡遍計故 辨長知足草主不知合一帖 寫本

從餘相分 光晚合一帖 寫本

非是二界事實 通一帖 寫本

雖作書解 與英私 文集 一帖 寫本

轉讀賴耶 二緣私抄 以愚草抄私記 章義 五

帖寫本

緣根塵等五帖 文化四年丁卯八月追加之

已上第二卷

懷我見者 喜多院一帖 寫本

既說行相 輪要抄一帖 寫本

無始時來 界與英私 文集 一帖 寫本

今加斷捨 緣一帖 寫本

多依天住 故口無草主 一帖 寫本

諸相應法 一帖

七佛七勸 新問答一帖

諸佛七勸 與英私 文集 一帖

我於凡愚 尊思抄 好風二帖 寫本

事簡體多 辨長 與英私 文集 三帖 寫本

據實道理 無名 與英私 文集 三帖 寫本

生得善 與英私 文集 四帖 寫本

雖境遠順 與英私 文集 四帖 寫本

直報主洗 尊思抄 二帖 寫本

敘經部 好風 辨長 與英私 文集 三帖 寫本

世俗門八識 與英私 文集 二帖 寫本

所知依證文 與英私 文集 三帖 寫本

已上第三卷

大之箱 十六番 第四第五抄物

觸食體 辨長一帖 寫本

思食體 尊思抄 一帖 寫本

定果反段食 辨長一帖 寫本

佛果心王 尊思抄 一帖 寫本

基十帖 寫本

生天後報業 以妄念惠不定隨惑私 一帖 寫本

生天後報業 尊思抄 一帖 寫本

大乘法味 慈尊幸繼 興基 三帖 寫本

有漏定所香味 興基 良英 二帖 寫本

王由相應幸繼 無名 榮章 三帖 寫本

七有漏時好風 無名 二帖 寫本

等取有觸好風草 一帖 寫本

心清淨故好風 營章 好風 三帖 寫本

定唯繫心 光曉無名英弘無名 二帖 寫本

許現起識 緣章 一帖 寫本

離經部師 覺情 一帖 寫本

根離礙故 高榮 一帖 寫本

希望為相 顯範 一帖 寫本

見五地斷 顯風 一帖 寫本

則欲無滅 口行學房 光盛 二帖 寫本

又前二見 私 一帖 寫本

已上第四卷

六有通治好風 興基 二帖 寫本

若許喜樂 懷善淨惠智足無名 三帖 寫本

佛果五塵 緣章 一帖 寫本

作意遍行證文 辨長緣圓 一帖 寫本

由欲我故 興基 一帖 寫本

第二定出苦 懷樂 一帖 寫本

要集染汚意好風 一帖 寫本

解脫脫離 一帖 寫本

所緣事不同良英 一帖 寫本

現業果化實惠隱章 一帖 寫本

無記五識 好風 四帖 寫本

真俗合觀指示 慈推 二帖 寫本

若有希望良算 興基 營章 三帖 寫本

二執見分一多 隱隱 二帖 寫本

漏隨順 無名辨長 二帖 寫本

法解顯範 私 二帖 寫本

第二定出苦 私鈔也 一帖 寫本

非菩薩正觀 一帖 寫本

或但因無事 一帖 寫本

雜要集上一帖

已上第五卷

牟之箱十七番第六第七抄物

若爾意喜樂捨 興基 一帖 寫本

無漏緣惑 一帖 寫本

此通俱生分別辨圓好風 一帖 寫本

不善業自性斷 辨長 一帖 寫本

許起應善好風 一帖 寫本

與身邪見 顯玄 一帖 寫本

雖知極劣 一帖 寫本

是貪總別 顯範 一帖 寫本

貪無漏緣 快章 一帖 寫本

我見品教 一帖 寫本

相應斷體 抄 興基 一帖 寫本

非自性善良英 顯章 興基 三帖 寫本

忿瞋俱起緣章 好風 營章 興基 四帖 寫本

且就有體良算 慈恩通要 二帖 寫本

由不放逸興基 成抄 文集 三帖 寫本

掉舉散亂相應 好風 營章 四帖 寫本

慚愧俱起光風 覺清 興基 三帖 寫本

故六十劫興基 結藏抄 二帖 寫本

或人私抄未決定信 一帖 寫本

境亦同此一問答 良算 二帖 寫本

約入佛法 興基 光曉 興基 一帖 寫本

要能本質辨長 或人私興基 三帖 寫本

未決定信 光風 貞發 文集 六帖 寫本

已上第六卷

復有清淨世界好風 實榮 二帖 寫本

則部行中西顯範 一帖 寫本

要生第四禪好風 一帖 寫本

第十是遠無名 一帖 寫本

於善染等九帖草子 一帖 寫本

謂起證實營章 一帖 寫本

處不定實事 一帖 寫本

經不說彼私 一帖 寫本

不深及深良通 一帖 寫本

然三等持良算 一帖 寫本

雖知越疾營章 同學抄 二帖 寫本

或三地善薩顯明抄 不知章主 二帖 寫本

三法起十六私日記 九帖草紙 二帖 寫本

心假尋伺 本問答 興基 一帖 寫本

一法中道 興基 光風 興基 一帖 寫本

一門轉故 興基 或人抄 興基 五帖 寫本

轉換本質 私問用 光風 或人私抄 營章 七帖 寫本

已上第七卷畢

尼之箱十八號第八第九抄物入

發業無明事諸抄出類聚 一帖 寫本

觀待因事緣章 一帖 寫本

法爾業種顯章營章 光風 二帖 寫本

開言說體好風 一帖 寫本

此解遠下善提章 一帖 寫本

不執善提紛失無名 興基 二帖 寫本

受三途苦是猶 良興 二帖 寫本

二智境故善提院 顯範 二帖 寫本

三性真如學明房 光風 二帖 寫本

延壽法者事 雜錄 第八卷文集三帖 寫本
理事一異辨長 晉書二帖 寫本
乃是實身良藥 一問答二帖 寫本
不善論意成人私 辨長與基 晉書 三帖 寫本
已上第八卷畢
以顯了言與基 一帖 寫本
非境界故仲登 一帖 寫本
若約遮詮證釋辨長與基光胤 一帖 寫本
第四勝義有爲定異 一帖 寫本
四重勝義與基 一帖 寫本
證得勝義與基 一帖 寫本
猶有鹿重 同學抄辨長 一帖 寫本
生起即鹿細 緣意無名修行院 一帖 寫本
佛現八相與基 一帖 寫本
習所成種姓 與基 一帖 寫本
伏煩惱時習所成種姓光胤 一帖 寫本
伏煩惱時與基 一帖 寫本
觀能取無事 緣意 惟二帖 寫本
云處殊勝事 光胤本文 一帖 寫本
定學唯無漏 良英 一帖 寫本
定學唯無漏 與基 一帖 寫本
非破無因 與基 一帖 寫本
四尋伺觀與基 願尊 與基三帖 寫本
心上反如願 與基 私考三帖 寫本
外又一帖
後二無性 與基 清慶 四帖
外一帖
佛果障 與基 願尊 與基三帖 寫本
基好 與基 願尊 與基三帖 寫本
外一帖合十五帖
已上第九卷畢

名之箱 十九番第十卷抄物入
安養報化 上人 與基 十卷抄物入
七帖 寫本
故起煩惱與基 純二帖 寫本
決定應受業 與基 與基 與基 六帖
圓滿真如 與基 良英 與基 二帖 寫本
圓滿真如 與基 一帖 寫本
依德性土 與基 一帖 寫本
三乘將得好胤 願尊 高麗三帖 寫本
四智俱現光胤 善實 重圓房三帖 寫本
意業非身緣 與基 二帖 寫本
唯現潤生私 晉書二帖 寫本
體性寬狹好胤 一帖 寫本
見者居穢土好胤 一帖 寫本
許依五地光胤 一帖 寫本
必帶生空 同學抄辨長無名 一帖 寫本
一佛繫屬永秀 一帖 寫本
彼誤犯愚 與基 同學抄西院草 一帖 寫本
四涅槃段全一卷 寫本
衆生平等私 辨長 一問答三帖 寫本
弟子一意草主不知 一問答二帖 寫本
已上論第十卷畢
法之箱 二十番
五百五十帖一問答 又名同學抄當寺壽德院
用全十卷入 專慶之藏八幡宮參禮之
最勝王經略問答仁王經自在王經天一册
眼耳鼻舌身意
眼之箱 二十一番
因明大疏略問答建治二年之本也 二帖

因明相承祕要抄第三遍之草 一帖 寫本
大疏裏書九帖 寫本
大疏御談義記光胤 一卷 寫本
導入正理論一卷 寫本
入論纂要灌潤之撰全二卷 寫本
同全合一卷 寫本
同義斷灌潤之撰全一卷 寫本
義斷導全一卷 寫本
因明大疏導全三卷 寫本
同疏記 曰前記智周之撰全三卷 寫本
同疏記 曰後記同撰全二卷 寫本
同大疏 星路建久四年之本可借 一卷 寫本
同大疏 上下紛失只中卷耳存 一卷 寫本
同大疏全一卷 寫本
因明口傳抄 聖深僧正口傳抄全二卷
同尋思鈔 笠置上人御草本末合全一卷
理門論述記奉法師撰全一卷 寫本
因明大疏抄第一第五第六 三卷 寫本
因明藏後問答抄一卷 與基云仁平四年九月
用意也云云 藏後
淺愚鈔 與基 一帖 寫本
因明大疏抄良道 九帖 寫本
大般若經五百七十八理應分一卷 寫本
因明明燈鈔 善珠 全十二卷 寫本
已上眼之箱入也
因明疏抄自十一至十四卷 寫本
勸誘同法記一卷 寫本
耳之箱 二十番
因明末題三帖 內二帖紛失 寫本
相違因 祕抄連成院與基 一帖 寫本
相違因 永祿二因明用意 長樂 四帖 寫本
一因違四 光胤 與基 疏料簡 四帖
也 英訓私 疏料簡

同短釋 緣壹帖 寫本

一因違三根 英乘御筆跡上下二帖 寫本

同或人私 秀尊 四帖 寫本

同文集 齊壹帖 寫本

因明入正理論疏文一卷

因一喻二良英之傳 風二帖 寫本

四相違短釋 有朝一帖四帖之內 寫本

相違因短釋 專英法印之草一帖

相違因正長之記 印院隆秀法 一帖 寫本

因明四種相違疏文二卷 寫本

同四種相違私全一卷 寫本

四相違目錄良算全六卷

四相違抄云義要目錄壹帖

自所餘法二帖 寫本

不定相違並否三帖 寫本

宗依宗體祕事口傳 永秀一帖

若言眼等短釋二帖 寫本

若言眼等訓問問用 清慶 二帖 寫本

前後對 清慶 壹帖二帖 寫本

局通對短釋 緣壹帖一帖 寫本

局通對或人私 清慶 知足坊 三帖 寫本

違四知足坊一帖 寫本 小本

共許有性專英聖禪一帖 寫本

同長乘問齊一帖 寫本

同或人私 草主不知二帖 寫本

正所譯故四帖 一帖不足

因亦不反一帖

今觀後三一帖 寫本

幾口傳鈔局傳 光胤二卷

局導難篇目 橫本也 一册 寫本

已上耳之箱入

諸隨問答 此本二帖有 二册 寫本

鼻之箱二十三番因明藏

四相違問答二帖四帖之內 本寫本

大疏鈔第七二三耳一卷 寫本

四種相違抄一卷 寫本

因明有法自相 短釋緣圓御草 短釋光明院長

乘英私 長英私 經國小本也 長續問書

意許傳 私示第三頁 十五帖 寫本

有法自相能達自他共之事 壽國明得葉草

一帖

同有法差別 兩重意許傳 二卷傳問書 貞象僧正

長懷已講 雜詞 私示 東御草 興基註 精義用意

抄光曉草 興基自草 興基草 興基草 興基草 興基草

題目六興草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

興基草 興基草 興基草 興基草 興基草 興基草

一切經音義慧琳全五十卷

藏之箱 三十番

唯識三箇疏 演說十四卷了義燈十三卷
要四卷外演說卷二本餘分

三十一卷

雜集論述記 紛失重補之全十卷
法輸德衍通

其之箱 三十一番

四朝高僧傳 梁六卷續十六
宋十四 三十六卷

深之箱 三十二番

大明三藏聖教目六二卷

大唐三藏西域記六卷

慈恩傳點本合本三卷

註維摩經全五卷

註維摩經五卷

梵網經述記 勝莊四卷

菩薩戒羯摩文釋文抄與正一卷

應理宗戒圖釋文抄一卷

瑜伽戒本箋解三卷

勸發菩提心集調合一卷

念佛往生決心義一卷

翻譯名義集全十卷

成業論一冊

細之箱 三十三番

本朝高僧傳三十二卷

元亨釋書十五卷

一之箱 三十四番

法苑珠林全六十卷

摩利支天經一卷

藥師七佛本願經一卷

毘沙門經一卷

守護經五卷合一卷

佛祖三經二卷 二部

全

梵網古迹下卷二卷

心經說一卷

阿字觀一冊

彌陀經義疏開持記合一卷

六物圖纂註一卷

阿字觀繪尾禪策一卷

珠數功德經抄一卷

大灌頂光明真言經抄一卷

父母恩重經科註一卷

同經抄二卷 二部

三衣篇箋釋一卷

南山教觀名目二卷

本朝神社考全六卷

遺教經論住法記上下二卷

科註法花經全十卷

沙彌十戒威儀經一卷

瑞應聖壽集六卷

光明真言照開抄三卷

觀音選註一卷

西谷名目條箇三卷

梵網註經缺本二卷

法花音義一卷

入定出現方便蒙記一卷

大乘起信論注疏四卷

魚山集一卷

教誠律儀一卷

雜問答一卷

大乘入道章二卷

千手經述秘鈔三卷

百法問答鈔私考全部六卷

藥師如來利益抄全部六卷

唯識義寫十二卷

切之箱 三十五番

成唯識論 同音之用四部
卷本

種之箱 三十六番

十一面經義疏一卷 寫本

上生經瑞應鈔上下二卷 寫本

大般若經科文一卷 寫本

法花開書三卷 寫本

同爲、章一卷 寫本

玄贊序略註一卷 寫本

大般若音義一卷 寫本

轉開鑽樣口傳一卷 寫本

梵網經略疏二卷

藥師經疏 善珠一卷 寫本

最勝王經疏 滿潤八卷 寫本

法華經品釋 上下
養勝院續疏 二卷 寫本

大般若經理趣分述贊 高範三帖 寫本

以上箱數三十七箱

大同房基辨師寶曆中被修當山經

藏聖教目錄其與書曰

檢長基撰講私記專寺所崇重因內二

明聖教遭亨祿兵火或燒失或散失云

予每讀是無不悲歎護法神何加覆之

劣實法滅時至矣哉今幸所殘存聖教

或通兵火或求他者皆是高懷光弘高

範高榮等師所取集守護也後來專寺

住在僧侶知正法實難遇如護油鉢此

中繼寬長乘英乘等書吾寺所相承秘

抄而通兵火者也他寺學匠向以是秘

抄所立爲一箇論題吾寺何得輕之存

正法慧命長遠、聊記之而已

寶曆第二壬申八月十三日

藥師寺法光院大同房

基辨法師生年三十五
戒十八

南無八幡三所春日五所御部類眷屬

閱藏知津

殺

心外無法。祖師所以示即法之心。法外無心。大士所以闡即心之法。並傳佛命。覺彼迷情。斷未有欲弘佛語。而不可不深究佛心。亦未有既悟佛心。而仍不能妙達佛語者也。今之文字阿師。拍盲禪侶。竟何如哉。嗚呼。吾不忍言之矣。昔世尊示入涅槃。初祖大迦葉。即白衆云。如來舍利。非我等事。今者宜先結集三藏。勿令佛法速滅。嗟。嗟。三藏果不足傳佛心。則初祖何以結集爲急。務耶。竊謂禪宗之有三藏。猶矣。秋之有葉子也。三藏之須禪宗。猶葉子之須活眼也。均一葉子也。善矣者。則著著皆活。不善矣者。則著著皆死。均此三藏也。知佛心者。則言言皆了。義不知佛意者。則字字皆癢。若爲癢隨語生。見遂欲全棄佛語。又何異因咽廢飯哉。夫三藏之不可棄。猶飲食之不可廢也。明矣。不調飲食。則病患必生。不閱三藏。則智眼必昧。願歷朝所刻藏乘。或隨年次編入。或約重單分類。大小混雜。先後失準。致使欲展閱者。茫然不知緩急。可否。故諸利所供大藏。不過絨置高閣而已。縱有閱者。亦罕能達其旨歸。辨其權實。佛祖慧命。真不啻九鼎一絲之懼。而諸方師匠。方且或競人我。如兄弟之鬩牆。或趨名利。如蒼蠅之逐臭。或妄爭是非。如癡犬之吠井。或恣享福供。如燕雀之處堂。將何以報佛恩哉。唯宋有王古居士。創作法寶

標目。明有蘊空沙門。嗣作彙目義門。並可稱良工苦心。然標目僅順宋藏次第。略指端倪。固未盡美。義門創依五時教味。編陳梗概。亦未盡善。迨以年三十時。發心閱藏。次年晤壁如錫兄於博山。諄諄以義類詮次爲囑。於是每展藏時。隨閱隨錄。凡歷龍居。九華。霞漳。溫陵。幽棲。石城。長水。靈峰。八地。歷年二十。始獲成稿。終不敢剖破虛空。但藉此稍辨方位。俾未閱者。知先後所宜。已閱者。達權實所攝。義持者。可即約以識廣。文持者。可會廣以歸約。若權若實。不出一心。若廣若約。咸通一相。故名之爲閱藏知津云。

甲午重陽後一日。北天目沙門釋智旭撰

緣起

古德云。般若如大火聚。四面不可入。又云。般若如清涼地。四面皆可入。般若其有二者。哉。何一不可入。一可入也。余鈍根學佛。有年。不獨大火聚不能置身。即清涼池亦無能插足。惟是嘗聞華嚴普賢行願品。有剝皮爲紙。刺血爲墨。書寫經卷。積如須彌。故每於方冊經卷。少刻流通。非敢云作檀度法施。蓋欲藉此稍種般若種子耳。昔者靈峰大師開講報恩三藏。余因得親法席。後欲陳申供養。師囑云。吾有閱藏知津一書。共四十八卷。計一千餘紙。居士能爲我梓行。則勝如以四事給我矣。師化去忽十年。塵務紛紛。未得酬此願。去夏癸卯。勉力抽資。并勸一二同志。共襄其事。遂鳩工藏

舍倡刻。至今夏甲辰。得以告成。所願刻施微因。用薦先父思山府君。先母魏氏。孺人脫苦惱於三途。證蓮華於九品。更冀閱是書者。一展卷時。如扁舟漁父。忽然誤入桃源。則如來法海。雖寬廣無涯。一彈指間。可以即登彼岸矣。其他律教之異同。禪淨之差別。具述大師序中。茲不更贅。余因述發心刻施之緣。聊識數言。以記歲月。如此。溧水佛弟子夏之鼎和南述

凡例

一。義門但分五時。不分三藏。謂三藏小教。但屬阿含一時也。然天台備明五時各論。通別別約。但約一類機緣。通則華嚴乃至涅槃。無不遍該一代。又從古判法。多分菩薩聲聞兩藏。就兩藏中。各具經律論三。若據智度論說。則凡後代撰述。合佛法者。準可論藏所收。若據出曜經說。則於經律論外。復有第四雜藏。今謂兩土著作。不論釋經宗經。果是專闡大乘。則應攝入大論。專闡小道。則應攝入小論。其或理兼大小。事涉世間。二論既不可收。故應別立雜藏。一。若據五時次第。則華嚴之後。應敘阿含。然以小教加於方等般若之前。甚爲不可。故必大小各自爲類。庶顯權實輕重不同。一。據密部之中。亦有以華嚴爲名者。亦有以般若爲名者。亦有以法華爲名者。但既涉壇儀印呪。並屬祕密一宗。只此密宗。並是方等大教。並通四十九年所說。故也。一。法華涅槃。雖同醍醐一味。而一重顯實。

一重談常故仍分二也

一大乘律本在諸經論中不同小乘條然各別今爲令學菩薩戒者易於尋究故順歷代藏經舊例仍列數種而出沒取捨略與舊目不同

一大乘論藏自有釋經宗經及轉釋諸論之不同今故分爲三別三又各先敘西土後敘此土所以尊天竺也

一此土釋大乘經雖有巧拙淺深不同然既附經文不可攝入雜藏故並入論藏中若義門各附經論之後又似經論太無分別矣

一此土述作唯肇公及南嶽天台二師醇乎其醇真不愧馬鳴龍樹無著天親故特收入大乘宗論其餘諸師或未免大醇小疵僅可入雜藏中

一西土撰述但以義兼大小或復事涉抄撮故名爲雜此方撰述則以諸家不同體式亦異故名爲雜

一此土淨土宗如妙宗鈔十疑論等台宗如玄義文句三止觀等賢首如華嚴疏鈔等並已收入大乘論藏故所列咸皆無幾俟法海觀瀾中乃當備列各宗要書

一義目於華嚴法華等經便取賢首溫陵等意旨釋之未免依他作解障自悟門今但列其品題并品中事理大概使人自知綱要唯至疏鈔玄文方略出其釋經之法使知各家製立軌則不同

一義目每於重單譯中先取單本總列於前後以重本別列於後相去懸隔查考稍難又每以先譯爲主不分譯之巧拙致令

閱者不知去取今選取譯之巧者一本爲主其餘重譯即列於後俾不能偏閱者但閱其一即可得旨若能偏閱者連閱多譯便知巧拙之得失也

一凡重譯本於總目中即低一字書之使人易曉至後錄中則與主本或全同或稍異仍備明之使人知其或應並閱或可不閱也

一諸經或已流通則人多素曉或雖未流通而卷帙不多則人易翻閱故所錄皆略唯大般若實爲佛祖迅航而久不流通卷盈六百故所錄稍詳又寶積大集及諸密部并阿含等凡卷帙多而人罕閱者亦詳錄之庶令人衆一指而知全冊之味云爾

閱藏知津總目卷第一

北天目沙門釋智旭編次

第一經藏二分一大乘經二小乘經

第二律藏二分一大乘律二小乘律

第三論藏二分一大乘論二小乘論

第四雜藏二分一西土撰述二此方撰述

一大乘經五部一華嚴部二方等部三般若部四法華部五涅槃部

一華嚴部

卷一

大方廣佛華嚴經八十

扶平章受育黎首臣

大方廣佛華嚴經入不思議解脫境界普賢行願品四十

北伏戎光遜 湯坐朝問建垂

佛說兜沙經四十

北壹通

佛說菩薩本業經十一

北壹通

諸菩薩求佛本業經九

北壹通

菩薩十住行道品經七

北壹通

佛說菩薩十住經四

北壹通

漸備一切智德經五

北壹通

十住經六

北壹通

等目菩薩所問三昧經三

北壹通

顯無邊佛土功德經一

北壹通

佛說較量一切佛利功德經一

北壹通

佛說如來興顯經四

北壹通

度世品經六

北壹通

佛說羅摩伽經四

北壹通

大方廣佛華嚴經續入法界品八

北壹通

普賢菩薩行願讚

北壹通

文殊師利發願經

北壹通

大方廣如來不思議境界經九紙
大方廣佛華嚴經不思議佛境界分北南通
北通

大方廣佛華嚴經修慈分六紙
大方廣入如來智德不思議經北南通
度諸佛境界智光嚴經一北南通
佛華嚴入如來德智不思議境界經卷一

大方廣普賢所說經四紙
信力入印法門經五北南通
大方廣總持寶光明經卷一北南通
大方廣圓覺脩多羅了義經卷一

二方等部又爲二一顯說二密呪
方等顯說部
大寶積經一百二卷龍師火帝至始制文字卷三
大方廣三戒經三卷乃

佛說如來不思議祕密大乘經二十卷今
佛說無量清淨平等覺經二卷乃
佛說無量壽經二卷乃

佛說阿彌陀經二卷乃
佛說大乘無量壽莊嚴經上中下二卷北
佛說大阿彌陀經二卷北
佛說阿彌陀經二卷北

佛說阿彌陀經二卷北
佛說大乘十法經一卷服
佛說普門品經一卷服
佛說大乘菩薩藏正法經四十卷今安南
佛說胎胎經一卷服

佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服

佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服

佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服

佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服
佛說胎胎經一卷服

佛說護國尊者所問大乘經三卷北南通
佛說法鏡經一卷服
佛說士仁賢經一卷衣

佛說決定毘尼經一卷衣
佛說三十五佛名禮懺文一卷
發覺淨心經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通
佛說須臾經一卷北南通

佛說大迦葉問大寶積正法經五卷今
勝雲師子吼一乘大方便廣經一卷
里耶婆問經二卷北南通

入法界體性經八紙北南通
寶積三昧文殊師利菩薩問法身經五
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通
佛說阿彌陀經四紙北南通

無盡意菩薩經 卷四 畢

阿差末菩薩經 卷七 畢

佛說菩薩念佛三昧經 卷六 畢

佛說大方等大集菩薩念佛三昧經 卷十 畢

大方等大集賢護經 卷五 北南伐

般舟三昧經 卷三 伐

拔陂菩薩經 卷一 北南伐

自在王菩薩經 卷二 伐

奮迅王問經 卷二 伐

大集賢護王經 卷二 周

佛說大集會正法經 卷五 北南周

僧伽吒經 卷四 北南可

月燈三昧經 卷十 北南女

占察業報經 卷二 北南詩

佛說佛名經 卷十二 已長

佛說五千五百佛名神呪除障滅罪經 卷八 北南信

三劫三千諸佛名經 卷三 長

千佛因緣經 卷一 維

賢劫經 卷十 特

稱揚諸佛功德經 卷三 北南周

百佛名經 卷六 北南忘

佛說大乘大方廣佛冠經 卷上 北南松

佛說十吉祥經 卷一 北南信

佛說八吉祥神呪經 卷二 北南知

佛說八吉祥神呪經 卷二 北南知

佛說八吉祥神呪經 卷二 北南知

佛說八部佛名經 卷二 北南信

佛說八部佛名經 卷二 北南信

佛說八部佛名經 卷二 北南信

佛說滅十方冥經 卷六 維

受持七佛名號所生功德經 卷四 北南則

大乘寶月童子問法經 卷一 北南則

佛說寶網經 卷一 北南則

佛說不思議功德諸佛所護念經 卷二 北南信

藥師琉璃光七佛本願功德經 卷二 惟

佛說藥師如來本願經 卷一 惟

藥師琉璃光如來本願功德經 卷一 惟

觀世音菩薩普門品 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說彌勒成佛經 卷一 頁

佛說首楞嚴三昧經 卷三 畢

維摩詰所說經 卷三 方

維摩詰經 卷三 方

說無垢稱經 卷六 北南方

善思童子經 卷二 北南方

大方等頂王經 卷一 萬

大乘頂王經 卷一 萬

月上女經 卷二 萬

大乘密嚴經 卷三 北南不

大乘密嚴經 卷三 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

解深密經 卷五 北南不

卷七

佛說大乘同性經卷二 北南大
佛說證契大乘經卷二 北南大
諸法無行經卷二 北南大
諸法本無經卷三 北南大
佛說大乘轉法輪經卷三 北南大
大乘理趣六波羅蜜多經卷十 北南大
大乘本生心地觀經卷八 北南大
大乘徧照光明藏無字法門經卷五 北南大
無字寶篋經卷五 北南大
大乘離文字普光明藏經卷四 北南大
佛說大乘入諸佛境界智光明莊嚴經卷五 北南大
如來莊嚴智慧光明入一切佛境界經卷二 北南大
度一切諸佛境界智嚴經卷半 北南大
大方等如來藏經卷九 北南大
十住斷結經卷十四 北南大
菩薩瓔珞經卷十三 北南大
佛說華手經卷十 北南大
佛說寶雨經卷十 北南大
佛說寶雲經卷七 北南大
佛說除蓋障菩薩所問經卷二十 北南大
法集經卷六 北南大
觀諸法行經卷四 北南大
佛說未曾有正法經卷六 北南大
佛說阿闍世王經卷二 北南大
普超三昧經卷四 北南大
佛說放鉢經卷一 北南大
大樹緊那羅王所問經卷四 北南大
佛說陀羅尼所問寶如來三昧經卷三 北南大

三昧弘道廣顯定意經卷四 北南大
佛說海龍王經卷四 北南大
佛說轉女身經卷一 北南大
佛說無垢賢女經卷三 北南大
佛說腹中女聽經卷二 北南大
大方廣如來祕藏經卷一 北南大
持世經卷四 北南大
持人菩薩所問經卷四 北南大
大方廣寶篋經卷二 北南大
佛說文殊師利現寶藏經卷二 北南大
佛說樂瓔珞莊嚴方便經卷一 北南大
順權方便經卷二 北南大
大莊嚴法門經卷二 北南大
佛說大淨法門品經卷一 北南大
佛說大威燈光仙人問疑經卷一 北南大
佛說第一義法勝經卷一 北南大
有德女所問大乘經卷三 北南大
梵女首意經卷四 北南大
佛說大乘流轉諸有經卷二 北南大
大方等修多羅王經卷二 北南大
佛說轉有經卷一 北南大
佛說長者女奪提遮師子吼了義經卷六 北南大
外道問聖大乘法無我義經卷二 北南大
佛說大乘智印經卷五 北南大
佛說慧印三昧經卷二 北南大
佛說如來智印經卷一 北南大
佛說不增不減經卷五 北南大
佛說入無分別法門經卷四 北南大
力莊嚴三昧經卷三 北南大
佛說無極寶三昧經卷二 北南大

寶如來三昧經卷二 北南大
佛說金剛三昧本性清淨不壞不滅經卷七 北南大
寂照神變三摩地經卷一 北南大
大方廣師子吼經卷四 北南大
佛說如來師子吼經卷五 北南大
出生菩提心經卷十一 北南大
佛說發菩提心破諸魔經卷上 北南大
文殊師利問菩薩提經卷六 北南大
伽耶山頂經卷九 北南大
佛說象頭精舍經卷八 北南大
大乘伽耶山頂經卷七 北南大
佛說文殊師利行經卷七 北南大
佛說文殊師利巡行經卷七 北南大
佛說大乘善見變化文殊師利問法經卷五 北南大
佛說大乘不思議神通境界經卷三 北南大
商主天子所問經卷一 北南大
佛說魔逆經卷一 北南大
超日明三昧經卷二 北南大
須臾天子經卷二 北南大
成具光明定意經卷一 北南大
悲華經卷十 北南大
大乘大悲芬陀利經卷八 北南大
方廣大莊嚴經卷十二 北南大
普曜經卷八 北南大
大方便佛報恩經卷七 北南大
菩薩本行經卷三 北南大
佛說金色王經卷七 北南大
六度集經卷八 北南大

太子須大摩經	一卷	北南才	佛說太子沐魄經	二卷	北南才	佛說九色鹿經	二卷	北南才	佛說長壽王經	四卷	北南才	佛說鹿母經	七卷	北南才	佛說大意經	四卷	北南才	佛說前世三轉經	六卷	北南才	佛說銀色女經	六卷	北南才	過去佛分衛經	一卷	北南才	佛說妙色王因緣經	二卷	北南才	佛說月明菩薩經	三卷	北南才	佛說頂生王因緣經	六卷	北南才	佛說賴吒和羅所問德光太子經	一卷	北南才	如來獨證自誓三昧經	六卷	北南才	佛說自誓三昧經	七卷	北南才	佛昇切利天為母說法經	三卷	北南才	道神足無極變化經	一卷	北南才	佛說孟蘭盆經	一卷	北南才	佛說報恩奉盆經	一卷	北南才	佛說巨力長者所問大乘經	一卷	北南才	佛說德護長者經	二卷	北南才	佛說月光童子經	七卷	北南才	佛說申日兒本經	二卷	北南才	佛說勝軍王所問經	五卷	北南才	佛說諫王經	三卷	北南才	如來示教勝軍王經	六卷	北南才	佛為勝光天子說王法正論經	七卷	北南才	佛為優填王說王法正論經	七卷	北南才			
佛說薩羅國經	三卷	北南才	佛說阿闍世王受決經	三卷	北南才	採華遠王上佛受決經	二卷	北南才	佛說差摩婆帝受記經	三卷	北南才	佛說賢首經	二卷	北南才	佛說堅固女經	五卷	北南才	佛說心明經	二卷	北南才	佛說金耀童子經	七卷	北南才	佛說逝童子經	二卷	北南才	佛說長者子制經	三卷	北南才	佛說龍施女經	二卷	北南才	佛說龍施女經	二卷	北南才	佛說長者法志妻經	三卷	北南才	佛說乳光佛經	五卷	北南才	佛說檀子經	一卷	北南才	佛說樹提伽經	二卷	北南才	寶授菩薩提行經	十卷	北南才	演道俗業經	九卷	北南才	優婆夷淨行法門經	二卷	北南才	菩薩道樹經	十二卷	北南才	菩薩生地經	二卷	北南才	佛說緣起聖道經	四卷	北南才	佛說貝多樹下思惟十二因緣經	三卷	北南才	佛說舊城喻經	四卷	北南才	分別錄起初勝法門經	一卷	北南才	佛說緣生初勝分法本經	一卷	北南才	大乘舍婆提摩經	六卷	北南才	佛說了本生死經	四卷	北南才	佛說稻稈經	六卷	北南才
慈氏菩薩所說大乘緣生稻稈喻經	六卷	北南才	佛說法身經	三卷	北南才	佛說十號經	二卷	北南才	稱讚大乘功德經	四卷	北南才	妙法決定業障經	三卷	北南才	佛說大乘四法經	一卷	北南才	佛說菩薩修行四法經	一卷	北南才	大乘四法經	七卷	北南才	佛說大乘百福相經	六卷	北南才	佛說大乘百福莊嚴相經	七卷	北南才	佛說妙吉祥菩薩所問大乘法螺經	五卷	北南才	大乘造像功德經	一卷	北南才	佛說造立佛像福報經	三卷	北南才	佛說造塔功德經	二卷	北南才	佛說右邊佛塔功德經	二卷	北南才	佛說樓閣正法甘露鼓經	三卷	北南才	無上依經	二卷	北南才	佛說未曾有經	一卷	北南才	佛說甚希有經	一卷	北南才	佛說諸法勇王經	一卷	北南才	一切法最上王經	一卷	北南才	諸法最上王經	一卷	北南才	佛說施燈功德經	一卷	北南才	浴像功德經	三卷	北南才	佛說灌洗佛經	一卷	北南才	佛說灌洗佛經	一卷	北南才	佛說浴像功德經	二卷	北南才	佛說善薩行五十緣身經	四卷	北南才			

佛說內藏百寶經六紙
佛說最無比經八紙
佛說希有較量功德經五紙
文殊師利問菩薩署經一卷
佛說明度五十校計經二卷
入定不定印經一卷
不必定入定入印經一卷
佛說勝佛經六紙
佛說決定總持經七紙
佛說象腋經一卷
佛說無所希望經一卷
佛說甚深大迴向經四紙
佛說大方廣未曾有經善巧方便品四紙
佛說十二頭陀經四紙
佛說四輩經二紙
佛說三品弟子經二紙
佛說四不可得經四紙
佛說佛印三昧經二紙
佛說法門經三紙
佛說法常住經一紙
佛說罪業報應教化地獄經五紙
佛說辯意長者子所問經八紙
佛說大自在天子因地經六紙
佛說尊那經五紙
佛說弟子死復生經五紙
佛說七女經五紙
佛說憍息耕者經一卷
大法炬陀羅尼經二十卷
大威德陀羅尼經二十卷
拿勝菩薩所問一切諸法入無量法門陀

羅尼經一卷
佛說無量際總持法門經一卷
金剛場陀羅尼經一卷
金剛上味陀羅尼經一卷
已上六經雖有陀羅尼呪而無壇法
故屬顯說
閱藏知津總目卷第一

閱藏知津總目卷第二

北天目沙門釋智旭編次

方等密呪部又二一經二儀軌

一密呪經

大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經十卷

佛說一切如來真實攝大乘現證三昧大教王經三十卷

金剛頂一切如來真實攝大乘現證大教王經三卷

大乘金剛雪珠菩薩修行分經一卷

大乘瑜伽金剛性海曼殊室利千臂千鉢大教王經十卷

佛說一切如來金剛三業最上祕密大教王經七卷

佛說最上根本大樂金剛不空三昧大教王經七卷

大樂金剛不空真實三摩耶般若波羅蜜多理趣經七紙

金剛頂瑜伽理趣般若經九紙

實相般若波羅蜜經六紙

佛說祕密相經上中下三卷

佛說金剛場莊嚴般若波羅蜜多教中一分八紙

佛說幻化網大像伽教十忿怒明王大明觀想儀軌經一卷

佛說大悲空智金剛大教王儀軌經五卷

一切如來大祕密王未曾有最上微妙大

曼羅經五卷今 南命

大毘盧遮那成佛神變加持經七卷 北南讀

佛說無二平等最上瑜伽大教王經六卷 北南讀

佛說瑜伽大教王經五卷 北南讀

金剛峰樓閣一切瑜伽祇經二卷 北南讀

一字佛頂輪王經六卷 北南讀

菩提場所說一字頂輪王經五卷 北南讀

一字奇特佛頂經三卷 北南讀

妙吉祥平等祕密最上觀門大教王經五卷 北南讀

佛頂放無垢光明入普門觀察一切如來

心陀羅尼經上下 北南讀

佛說守護大千國土經三卷 北南讀

佛說出生一切如來法眼徧照大力明王

經上下 北南讀

廣大寶樓閣菩薩祕密陀羅尼經三卷 北南讀

半梨曼陀羅呪經二卷 北南讀

大寶廣博樓閣善住祕密陀羅尼經三卷 北南讀

普徧光明發覺清淨熾盛如意寶印心無

能勝大明王大隨求陀羅尼經二卷 北南讀

佛說隨求即得大自在陀羅尼神呪經十四行 北南讀

佛說佛頂尊勝陀羅尼經一卷 北南讀

佛頂尊勝陀羅尼經六卷 北南讀

佛頂尊勝陀羅尼經六卷 北南讀

佛頂尊勝陀羅尼經六卷 北南讀

佛頂尊勝陀羅尼經六卷 北南讀

最勝佛頂陀羅尼淨除業障經一卷 北南讀

大方等陀羅尼經四卷 北南讀

佛說大方等大雲請雨經一卷 北南讀

大雲輪請雨經二卷 北南讀

大雲輪請雨經二卷 北南讀

佛說一切如來烏瑟膩沙最勝總持經七卷 北南讀

佛說大白傘蓋總持陀羅尼經一卷 北南讀

佛說最勝妙吉祥根本智最上祕密一切

名義三摩地分上下 北南讀

佛說徧照般若波羅蜜經七卷 北南讀

佛說佛母般若波羅蜜經七卷 北南讀

佛說佛母般若波羅蜜經七卷 北南讀

仁王般若念誦法五卷 北南讀

佛說普賢曼拏羅經一卷 北南讀

佛說一切如來安像三昧儀軌經六卷 北南讀

無量壽如來修觀行供養儀軌一卷 北南讀

佛說帝釋祕密成就儀軌四卷 北南讀

底哩三昧耶不動尊威怒王使者念誦法

佛說大灌頂神呪經十二卷 北南讀

守護國界主陀羅尼經十卷 北南讀

七佛所說神呪經四卷 北南讀

一切如來正法祕密寶印心陀羅尼經八卷 北南讀

一切如來心祕密全身舍利寶篋印陀

羅尼經五卷 北南讀

佛說聖曜母陀羅尼經三卷 北南讀

佛說聖曜母陀羅尼經三卷 北南讀

佛說聖曜母陀羅尼經三卷 北南讀

佛說聖曜母陀羅尼經三卷 北南讀

佛說聖曜母陀羅尼經三卷 北南讀

諸佛集會陀羅尼經三卷 北南讀

佛說一切如來金剛壽命陀羅尼經二卷 北南讀

佛說一切如來金剛壽命陀羅尼經二卷 北南讀

總除中天陀羅尼經二卷 北南讀

十二佛名神呪校量功德除障滅罪經五卷 北南讀

佛說稱讚如來功德神呪經二卷 北南讀

東方最勝燈王如來助護持世間神呪經

佛說持句神呪經二卷 北南讀

佛說陀鄰尼鉢經二卷 北南讀

佛說陀鄰尼鉢經二卷 北南讀

聖最上燈明如來陀羅尼經六卷 北南讀

佛說華積樓閣陀羅尼經三卷 北南讀

華積陀羅尼神呪經二卷 北南讀

師子奮迅菩薩所問經二卷 北南讀

佛說華聚陀羅尼經二卷 北南讀

拔濟苦難陀羅尼經一卷 北南讀

佛母大孔雀明王經三卷 北南讀

佛說孔雀王呪經二卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說大孔雀王呪經三卷 北南讀

佛說聖莊嚴陀羅尼經上下 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

佛說寶帶陀羅尼經八卷 北南讀

大吉義神呪經二行

金剛光祿止風雨陀羅尼經一卷 北南洋

佛說聖多羅菩薩經一卷 北南洋

聖觀自在菩薩一百八名經一卷 北南洋

毘俱胝菩薩一百八名經一卷 北南洋

佛說大吉祥陀羅尼經一卷 北南洋

佛說大吉祥天女十二契一百八名無垢

大乘經六紙 北南洋

佛說大吉祥天女十二名號經一卷 北南洋

大乘八大覺摩羅經一卷 北南洋

佛說八大菩薩曼荼羅經一卷 北南洋

無垢淨光大陀羅尼經一卷 北南洋

聖佛母小字般若波羅蜜多經一卷 北南洋

諸佛心印陀羅尼經一卷 北南洋

諸佛心印陀羅尼經一卷 北南洋

消除一切閃電障難隨求如意陀羅尼經

佛說如意摩尼陀羅尼經三卷 北南洋

虛空藏菩薩問七佛陀羅尼經一卷 北南洋

如來方便善巧呪經一卷 北南洋

聖虛空藏菩薩陀羅尼經一卷 北南洋

佛說救拔饑口餓鬼陀羅尼經一卷 北南洋

佛說救面然餓鬼陀羅尼經一卷 北南洋

佛說甘露經陀羅尼經一卷 北南洋

瑜伽集要救阿難陀羅尼經一卷 北南洋

佛說延壽妙門陀羅尼經一卷 北南洋

護命法門神呪經一卷 北南洋

善法方便陀羅尼經一卷 北南洋

金剛秘密善門陀羅尼經一卷 北南洋

佛說七俱胝佛母準提大明陀羅尼經一卷 北南洋

佛說七俱胝佛母心大準提陀羅尼經

佛說七俱胝佛母心大準提陀羅尼經一卷 北南洋

七俱胝佛母所說準提陀羅尼經一卷 北南洋

佛說慈氏菩薩誓願陀羅尼經一卷 北南洋

百千印陀羅尼經一卷 北南洋

六字大陀羅尼經一卷 北南洋

六字呪王經一卷 北南洋

六字神呪王經一卷 北南洋

佛說聖六字大明王陀羅尼經一卷 北南洋

佛說大護明大陀羅尼經一卷 北南洋

聖六字增壽大明陀羅尼經一卷 北南洋

佛說療痔病經一卷 北南洋

佛說善樂長者經一卷 北南洋

佛說能淨一切眼疾病陀羅尼經一卷 北南洋

佛說蓮華眼陀羅尼經一卷 北南洋

佛說寶生陀羅尼經一卷 北南洋

佛說尊勝大明王經一卷 北南洋

佛說金身陀羅尼經一卷 北南洋

佛說持世陀羅尼經一卷 北南洋

佛說雨寶陀羅尼經一卷 北南洋

佛說大乘聖吉祥持世陀羅尼經一卷 北南洋

聖持世陀羅尼經一卷 北南洋

佛說聖大總持王經一卷 北南洋

佛說宿命智陀羅尼經一卷 北南洋

佛說鉢蘭那除時哩大陀羅尼經一卷 北南洋

佛說俱胝羅陀羅尼經一卷 北南洋

佛說妙色陀羅尼經一卷 北南洋

佛說大七寶陀羅尼經

佛說大七寶陀羅尼經一卷 北南洋

佛說樹檀香身陀羅尼經一卷 北南洋

佛說無畏陀羅尼經一卷 北南洋

佛說施一切無畏陀羅尼經一卷 北南洋

佛說熾盛光大威德消災吉祥陀羅尼經一卷 北南洋

佛說大威德金輪佛頂熾盛光如來消

除一切災難陀羅尼經一卷 北南洋

佛說持明藏八大總持王經一卷 北南洋

佛說六門陀羅尼經一卷 北南洋

佛說善夜經一卷 北南洋

勝幢臂印陀羅尼經一卷 北南洋

妙臂印幢陀羅尼經一卷 北南洋

佛說普賢菩薩陀羅尼經一卷 北南洋

佛說十八臂陀羅尼經一卷 北南洋

佛說勝旛環珞陀羅尼經一卷 北南洋

佛說滅除五逆罪大陀羅尼經一卷 北南洋

佛說洛叉陀羅尼經一卷 北南洋

佛說無量功德陀羅尼經一卷 北南洋

佛說拔除罪障呪王經一卷 北南洋

佛說一切法功德莊嚴王經一卷 北南洋

莊嚴王陀羅尼經一卷 北南洋

八名密陀羅尼經一卷 北南洋

佛說秘密八名陀羅尼經一卷 北南洋

佛說如意寶總持王經一卷 北南洋

佛說一向出生菩薩經一卷 北南洋

佛說無量門微密持經一卷 北南洋

佛說出生無量門持經一卷 北南洋

阿難陀目佉尼訶離陀羅尼經一卷 北南洋

阿難陀目佉尼訶離陀羅尼經一卷 北南洋

佛說無量門破魔陀羅尼經一卷 北南洋

佛說無量門破魔陀羅尼經一卷 北南洋

舍利弗陀羅尼經 七紙 南得
出生無邊門陀羅尼經 十三紙 北南得
佛說出生無邊門陀羅尼經 十紙 北南得

大方廣菩薩藏經 卷十四
作十二卷 南則盡
大方廣菩薩藏經 卷十四
字陀羅尼法 三紙 北南必
曼殊室利菩薩呪藏中一字呪王經 四紙 北南必

佛說大陀羅尼末法中一字心呪經 十七紙 北南必
金剛頂經 曼殊室利菩薩五字心陀羅尼 十紙 北南必
文殊師利寶藏陀羅尼經 一卷 北南必
聖闍曼德迦威怒王立成大神驗念誦法 六紙 北南必

大方廣曼殊室利童眞菩薩華嚴本教讚 闍曼德迦威怒王眞言阿毘遮嚕迦儀軌 品一 北南必
文殊師利菩薩根本大教王經 金翅鳥王 品十 北南必
文殊問經 字母品 二 北南必
佛說最上意陀羅尼經 五紙 北南必

佛說聖最勝陀羅尼經 三紙 北南必
不空羼索神變眞言經 三紙 北南必
佛說不空羼索呪經 一卷 北南必
不空羼索神呪心經 一卷 北南必
聖觀自在菩薩不空王祕密心陀羅尼 經九紙 北南必

佛說大乘莊嚴寶王經 卷四 竭
佛說大乘莊嚴寶王經 卷四 竭

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必
佛說大方廣曼殊室利經 觀自在菩薩儀軌 經一卷 北南必

佛說一臂尊陀羅尼經 十二紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必
佛說祕密三昧大教王經 四紙 北南必

聖多羅菩薩一百八名陀羅尼經六紙 北南則忠

香王菩薩陀羅尼經二行

增慧陀羅尼經一紙 北南

佛說大摩里支菩薩經七卷 北南 卷一作五 卷四卷五 北南 卷改

佛說摩利支天陀羅尼經二紙 北南 卷改

佛說末利支天提婆華嚴經一卷 北南

佛說摩利支天經二紙 北南

佛說最上祕密那摩天經一卷 北南 卷改

佛說寶藏神大明曼摩羅儀軌經一卷 北南 卷改

速疾力驗摩羅首羅天說阿尼耆法 北南 卷改

大藥叉女歡喜母并愛子成就法 北南 卷改

訶利帝母真言法三紙 北南 卷改

佛說護諸童子陀羅尼經三紙 北南 卷改

囉囉摩說救療小兒疾病經八紙 北南 卷改

千轉大明陀羅尼經三紙 北南 卷改

佛說毘沙門天王經七紙 北南 卷改

阿吒婆拘鬼神大將上佛陀羅尼經四紙 北南 卷改

寶賢陀羅尼經一紙 北南 卷改

幻師陀羅尼經一紙 北南 卷改

佛說大愛陀羅尼經一紙 北南 卷改

佛說陀羅尼集經十二卷 北南 卷改

佛說十一面觀世音神呪經九紙 北南 卷改

十一面神呪心經八紙 北南 卷改

千轉陀羅尼觀世音菩薩呪經二紙 北南 卷改

六字神呪經二紙 北南 卷改

大聖大歡喜變身毘那耶迦法 北南 卷改

佛說大普賢陀羅尼經一紙 北南 卷改

佛說消除一切災障寶誓陀羅尼經三紙 北南 卷改

大寒林聖難摩陀羅尼經四紙 北南 卷改

佛說檀持羅羅麻油述經一紙 北南 卷改

佛說摩尼羅羅經二紙 北南 卷改

佛說摩羅經三紙 北南 卷改

佛說安宅神呪經三紙 北南 卷改

佛說息除賊難陀羅尼經一紙 北南 卷改

佛說辟除賊害呪經一紙 北南 卷改

佛說呪時氣病經一紙 北南 卷改

佛說呪齒經一紙 北南 卷改

佛說呪小兒經一紙 北南 卷改

佛說除一切疾病陀羅尼經一紙 北南 卷改

佛說辟除諸惡陀羅尼經一紙 北南 卷改

呪三首經一紙 北南 卷改

梵本大悲神呪二紙 北南 卷改

呪五首經一紙 北南 卷改

種種雜呪經七紙 北南 卷改

最勝佛頂陀羅尼經二紙 北南 卷改

大金剛妙高山樓閣陀羅尼經七紙 北南 卷改

金剛摧碎陀羅尼經二紙 北南 卷改

佛說無量壽大智陀羅尼經八紙 北南 卷改

佛說宿命智陀羅尼經四紙 北南 卷改

佛說妙吉祥菩薩陀羅尼經二紙 北南 卷改

佛說慈氏菩薩陀羅尼經二紙 北南 卷改

佛說虛空藏菩薩陀羅尼經七紙 北南 卷改

拔一切業障根本得生淨土陀羅尼經九紙 北南 卷改

陀羅尼門諸部要目 北南 卷改

二密呪儀軌 北南 卷改

金剛頂經一切如來真實攝大乘現證大 卷十五

教王經二卷 北南 卷改

金剛頂瑜伽中略出念誦經四卷 北南 卷改

金剛頂瑜伽金剛薩埵五祕密修行念誦 卷一 北南 卷改

儀軌一卷 北南 卷改

金剛頂瑜伽金剛薩埵儀軌十紙 北南 卷改

金剛頂瑜伽經十八會指歸八紙 北南 卷改

金剛頂瑜伽三十七尊禮三紙 北南 卷改

一切祕密最上名義大教王儀軌合卷 北南 卷改

妙吉祥平等瑜伽祕密觀身成佛儀軌 卷一 北南 卷改

妙吉祥平等觀門大教王經略出護摩儀 卷一 北南 卷改

金剛王菩薩祕密念誦儀軌十一紙 北南 卷改

金剛頂經瑜伽修習毘盧遮那三摩地法 卷一 北南 卷改

不空罽索毘盧遮那佛大灌頂光真言 卷一 北南 卷改

大毘盧遮那成佛神變加持經略示七支 卷一 北南 卷改

念誦隨行法三紙 北南 卷改

大日經略攝念誦隨行法三紙 北南 卷改

一字佛頂輪王念誦儀軌七紙 北南 卷改

瑜伽緊要陀沙囉烏瑟尼沙訶訶囉真言 卷一 北南 卷改

安怛陀那儀則一字頂輪王瑜伽經 卷一 北南 卷改

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷 北南 卷改

一字金輪王佛頂要略念誦法三紙 北南 卷改

佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌八紙 北南 卷改

阿閼如來念誦供養法十一紙 北南 卷改

金剛壽命陀羅尼念誦法二紙 北南 卷改

佛說持明藏瑜伽大教尊那菩薩大明成

就儀軌經四卷今北南

佛說觀想佛母般若波羅蜜多菩薩經二

欠北南

聖八千頌般若波羅蜜多一百八名真實

圓義陀羅尼經二北南

仁王護國般若波羅蜜多經道場念誦儀

軌卷一北南

成就妙法蓮華經王瑜伽觀智儀軌卷一北南

金剛頂蓮華部心念誦儀軌卷一北南

大樂金剛薩埵修成成就儀軌卷一北南

金剛頂瑜伽降三世成就極深密門卷一北南

佛說大乘觀想受學羅淨諸惡趣經卷一北南

蘇悉地羯羅供養法卷一北南

不空羂索心呪王經卷一北南

瑜伽蓮華部念誦法卷一北南

佛說一切佛攝相應大教王經聖觀自在

菩薩念誦儀軌卷一北南

金剛頂瑜伽千手千眼觀自在菩薩修行

儀軌經卷一北南

大悲心陀羅尼修行念誦略儀卷一北南

觀自在菩薩如意輪瑜伽念誦法卷一北南

觀自在菩薩如意輪瑜伽法要卷一北南

佛說如意輪蓮華心如來修行觀門儀卷一北南

欠北南

金剛頂經瑜伽觀自在王如來修行法卷一北南

金剛頂經觀自在王如來修行法卷一北南

聖觀自在菩薩心真言瑜伽觀行儀軌卷一北南

觀自在多羅瑜伽念誦法卷一北南

普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀卷一北南

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修

行念誦儀軌卷一北南

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法卷一北南

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法一品卷一北南

金剛頂超勝三界經說文殊五字真言勝

相卷一北南

大聖曼殊室利童子五字瑜伽法卷一北南

五字陀羅尼頌卷一北南

金剛頂瑜伽經文殊師利菩薩儀軌供養

法卷一北南

佛說妙吉祥最勝根本大教經卷一北南

無能勝大明陀羅尼經卷一北南

無能勝大明心陀羅尼經卷一北南

大威怒烏魯摩薩念誦法卷一北南

甘露軍荼利菩薩供養念誦成就儀軌卷一北南

不動使者陀羅尼祕密法卷一北南

佛說聖寶藏神儀軌卷一北南

曼殊室利呪藏中校量數珠功德經卷一北南

佛說校量數珠功德經卷一北南

文殊所說最勝名義經卷一北南

聖妙吉祥真實名經卷一北南

聖救度佛母二十一稱讚經卷一北南

佛說一切如來頂輪王一百八名讚經卷一北南

讚揚聖德多羅菩薩一百八名經卷一北南

七佛讚頌伽陀卷一北南

曼殊室利菩薩吉祥伽陀卷一北南

曼殊室利菩薩吉祥伽陀卷一北南

佛說文殊師利一百八名梵讚卷一北南

聖金剛手菩薩一百八名梵讚卷一北南

佛說聖觀自在菩薩梵讚卷一北南

聖多羅菩薩梵讚卷一北南

健椎梵讚卷一北南

八大聖塔梵讚卷一北南

三身梵讚卷一北南

受菩薩心戒儀卷一北南

瑜伽集要談口施食儀卷一北南

瑜伽集要談口施食儀卷一北南

閱藏知津總目卷第二

緣起經	二紙	南	緣
佛說十一想思念如來經	一紙	北	南
佛說四泥犁經	三紙	北	南
阿那耶耶化七子經	三紙	北	南
玉耶女經	三紙	北	南
玉耶經	四紙	北	南
阿迦達經	一紙	北	南
大愛道般涅槃經	六紙	北	南
佛母般泥洹經	三紙	北	南
舍衛國王夢見十事經	三紙	北	南
佛說國王不黎先尼十夢經	四紙	北	南
中阿含經	六十卷	北	南
佛說七知經	二紙	北	南
佛說固生樹經	一紙	北	南
佛說鹹水喻經	一紙	北	南
佛說薩鉢多酥哩踰捺野經	四紙	北	南
佛說一切流攝守因經	四紙	北	南
佛說四諦經	七紙	北	南
佛說恒水經	三紙	北	南
佛說本相倚致經	一紙	北	南
佛說緣本致經	一紙	北	南
佛說輪王七寶經	三紙	北	南
佛說頂生王故事經	三紙	北	南
佛說文陀竭王經	三紙	北	南
佛說頻婆娑羅王經	五紙	北	南
佛說鐵城泥犁經	四紙	北	南
佛說闍維王五天使者經	二紙	北	南
佛說古來世時經	四紙	北	南
大正句王經	同上下	北	南
佛說阿那律八念經	三紙	北	南
佛說離睡經	二紙	北	南
佛說是法非法經	二紙	北	南
佛說求欲經	九紙	北	南
佛說受歲經	三紙	北	南
佛說梵志計水淨經	一紙	北	南
佛說大生義經	六紙	北	南
佛說苦陰經	四紙	北	南
佛說苦陰因事經	四紙	北	南
佛說釋摩男本經	三紙	北	南
佛說樂想經	一紙	北	南
佛說漏分布經	五紙	北	南
佛說阿耨跋經	五紙	北	南
佛說諸法本經	一紙	北	南
佛說聖曇彌記果經	二紙	北	南
佛說瞻婆比丘經	二紙	北	南
佛說伏姪經	二紙	北	南
佛說魔嬖亂經	七紙	北	南
佛說弊魔試目連經	五紙	北	南
佛說賴吒和羅經	九紙	北	南
佛說護國經	卷半	北	南
佛說帝釋所問經	十紙	北	南
佛說善生子經	六紙	北	南
佛說數經	四紙	北	南
佛說梵志頌波羅延問種尊經	六紙	北	南
佛說須達經	三紙	北	南
佛說長者施報經	六紙	北	南
三師五戒慈心厭離功德經	一紙	北	南
佛為黃竹園老婆羅門說學經	三紙	北	南
佛說梵摩喻經	八紙	北	南
佛說尊上經	三紙	北	南
佛說兜調經	三紙	北	南
佛說鸚鵡經	八紙	北	南
分別善惡報應經	合上下	北	南
佛說意經	二紙	北	南
佛說應法經	三紙	北	南
佛說分別布施經	三紙	北	南
佛說息諍因緣經	十一卷	北	南
佛說泥犁經	四紙	北	南
佛說優婆塞舍迦經	三紙	北	南
八關齋經	一紙	北	南
佛說八種長養功德經	一紙	北	南
佛說摩訶薩婆經	四紙	北	南
佛說婆羅門子命終愛念不離經	三紙	北	南
佛說十支居士八城人經	二紙	北	南
佛說邪見經	一紙	北	南
佛說箭喻經	三紙	北	南
佛說長阿含經	二卷	北	南
佛說七佛經	一卷	北	南
佛說尸佛經	合上下	北	南
佛般泥洹經	卷三	北	南
大般泥洹經	卷三	北	南
佛說方等泥洹經	卷二	北	南
佛說大堅固婆羅門緣起經	同上下	北	南
佛說人仙經	六紙	北	南
佛說白衣金幢二婆羅門緣起經	合上下	北	南
佛說尼拘陀梵志經	合上下	北	南
佛說大集法門經	卷二	北	南
長阿含十報法經	卷一	北	南

佛說人本欲生經一卷 北南
佛說尸迦羅越六方禮經一卷 北南
佛說僧伽婆功德經一卷 北南
佛說大三摩惹經一卷 北南
佛說梵志阿蘭經一卷 北南
佛說梵網六十二見經一卷 北南
佛說寂志果經一卷 北南
佛說樓炭經一卷 北南
起世經十卷 北南
起世因本經十卷 北南
雜阿含經五十卷 谷傳歷虛堂
別譯雜阿含經二十卷 北南
雜阿含經一卷 北南
佛說七處三觀經一卷 北南
五蘊皆空經一卷 北南
佛說聖法印經一卷 北南
佛說法印經一卷 北南
五陰譬喻經一卷 北南
佛說水沫所漂經一卷 北南
佛說不自守意經一卷 北南
佛說滿願子經一卷 北南
轉法輪經一卷 北南
佛說三轉法輪經一卷 北南
佛說八正道經一卷 北南
難提經一卷 北南
佛說馬有三相經一卷 北南
佛說馬有八顯譬人經一卷 北南
佛說戒德香經一卷 北南
佛說戒相應相可經一卷 北南
本事經七卷 北南

佛本行集經六十卷 北南
佛說諸佛經三卷 北南
過去現在因果經一卷 北南
修行本起經一卷 北南
太子瑞應本起經一卷 北南
異出菩薩本起經一卷 北南
中本起經一卷 北南
佛說初分說經一卷 北南
佛說興起行經一卷 北南
佛說樂許摩訶帝經一卷 北南
佛垂般涅槃略說教誡經一卷 北南
佛臨涅槃記法住經一卷 北南
佛說當來變經一卷 北南
佛說法滅盡經一卷 北南
般泥洹後灌臘經一卷 北南
佛滅度後相斂葬送經一卷 北南
迦葉赴佛般涅槃經一卷 北南
佛入涅槃密迹金剛力士哀戀經一卷 北南
正法念處經七十卷 北南
妙法聖念處經八卷 北南
佛說生經五卷 北南
佛說義足經二卷 北南
佛說大安般守意經二卷 北南
禪祕要法經三卷 北南
治禪病祕要經二卷 北南
陰持入經一卷 北南
五百弟子自說本起經一卷 北南
佛說光明童子因緣經一卷 北南
摩登伽經一卷 北南
舍頭諫經一卷 北南

摩鄧女經二卷 北南
摩鄧女解形中六事經一卷 北南
佛說奈女者婆經一卷 北南
佛說奈女者婆經一卷 北南
佛說福力太子因緣經一卷 北南
佛說業報差別經一卷 北南
佛說輪迴五道罪福報應經一卷 北南
佛說十八泥犁經一卷 北南
雜藏經八卷 北南
鬼問目連經一卷 北南
餓鬼報應經一卷 北南
佛說十二品生死經一卷 北南
佛說淨意優婆塞所問經一卷 北南
無垢優婆塞問經一卷 北南
阿難問事佛吉凶經一卷 北南
慢法經一卷 北南
阿難分別經一卷 北南
佛說分別善惡所起經一卷 北南
佛說較量壽命經一卷 北南
十二緣生祥瑞經一卷 北南
佛說處處經一卷 北南
天請問經一卷 北南
佛說分別緣生經一卷 北南
嗟嘆義法天子受三歸依獲免惡道經一卷 北南
佛說出家功德經一卷 北南
佛說大迦葉本經一卷 北南
佛說龍王兄弟經一卷 北南
佛說羅云忍辱經一卷 北南
佛說梵摩難國王經一卷 北南
佛說普達王經一卷 北南

獼猴經 一卷 敬
佛說群牛譬經 一卷 敬
佛為年少比丘說正事經 一卷 敬
分別經 四卷 敬
佛說阿難七夢經 一卷 敬
阿難四事經 三卷 敬
佛說五苦章句經 十二卷 敬
佛說月光菩薩經 五卷 敬
未曾有因緣經 三卷 敬
除惡災患經 一卷 敬
佛說李經 一卷 敬
天王太子辟難經 一卷 敬
佛說八大靈塔名號經 一卷 敬
佛說溫室洗浴衆僧經 三卷 敬
諸德福田經 五卷 敬
佛為海龍王說法印經 一卷 敬
寶頭盧突羅闍爲優陀延王說法經 七卷 敬

賢愚因緣經 十三卷 敬
雜寶藏經 八卷 敬
撰集百緣經 十卷 敬
第二律藏二分 一大乘律 一小乘律
一大乘律 卷三十二
佛說梵網經 二卷 敬
菩薩瓔珞本業經 二卷 敬
菩薩善戒經 九卷 敬
菩薩善戒經 一卷 敬
佛說十善業道經 五卷 敬
佛為娑伽羅龍王所說大乘法經 八卷 敬

文殊師利問經 二卷 敬
佛說菩薩內戒經 一卷 敬
佛藏經 四卷 敬
優婆塞戒經 七卷 敬
佛說法律三昧經 一卷 敬
清淨毘尼方廣經 一卷 敬
佛說文殊師利淨律經 一卷 敬
寂調音所問經 一卷 敬
佛說文殊師利過經 一卷 敬
三曼陀羅陀羅菩薩經 一卷 敬
舍利弗悔過經 一卷 敬
大乘三聚儀悔經 一卷 敬
佛說淨業障經 一卷 敬
佛說善恭敬經 一卷 敬
佛說正恭敬經 一卷 敬
佛說大乘戒經 一卷 敬
菩薩戒本經 一卷 敬
菩薩優婆塞五戒威儀經 一卷 敬
菩薩受齋經 一卷 敬
菩薩五法懺悔經 一卷 敬

四分律藏 六十卷 敬
四分戒本 一卷 敬
比丘尼戒本 一卷 敬
曇無德律部雜羯磨 一卷 敬
羯磨二 一卷 敬
四分比丘尼羯磨法 一卷 敬
佛說阿難七夢經 一卷 敬
阿難四事經 三卷 敬
佛說五苦章句經 十二卷 敬
佛說月光菩薩經 五卷 敬
未曾有因緣經 三卷 敬
除惡災患經 一卷 敬
佛說李經 一卷 敬
天王太子辟難經 一卷 敬
佛說八大靈塔名號經 一卷 敬
佛說溫室洗浴衆僧經 三卷 敬
諸德福田經 五卷 敬
佛為海龍王說法印經 一卷 敬
寶頭盧突羅闍爲優陀延王說法經 七卷 敬
賢愚因緣經 十三卷 敬
雜寶藏經 八卷 敬
撰集百緣經 十卷 敬
第二律藏二分 一大乘律 一小乘律
一大乘律 卷三十二
佛說梵網經 二卷 敬
菩薩瓔珞本業經 二卷 敬
菩薩善戒經 九卷 敬
菩薩善戒經 一卷 敬
佛說十善業道經 五卷 敬
佛為娑伽羅龍王所說大乘法經 八卷 敬

四分僧羯磨 三卷 敬
尼羯磨 三卷 敬
摩訶僧祇律 四十六卷 敬
波羅提木叉僧祇戒本 一卷 敬
比丘尼僧祇律波羅提木叉戒經 一卷 敬
彌沙塞部五分律 三十卷 敬
五分戒本 一卷 敬
五分比丘尼戒本 一卷 敬
彌沙塞羯磨本 一卷 敬
十誦律 五十八卷 敬
十誦毘尼序 三卷 敬
十誦比丘戒本 一卷 敬
十誦比丘尼戒本 一卷 敬
大沙門百一羯磨法 一卷 敬
十誦羯磨比丘要用 一卷 敬
薩婆多毘尼摩得勒伽 十卷 敬
薩婆多毘尼摩得勒伽 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 二十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶雜事 四十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶破僧事 二十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶五目得迦 五卷 敬
根本說一切有部百一羯磨 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 十卷 敬

彌沙塞部五分律 三十卷 敬
五分戒本 一卷 敬
五分比丘尼戒本 一卷 敬
彌沙塞羯磨本 一卷 敬
十誦律 五十八卷 敬
十誦毘尼序 三卷 敬
十誦比丘戒本 一卷 敬
十誦比丘尼戒本 一卷 敬
大沙門百一羯磨法 一卷 敬
十誦羯磨比丘要用 一卷 敬
薩婆多毘尼摩得勒伽 十卷 敬
薩婆多毘尼摩得勒伽 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 二十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶雜事 四十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶破僧事 二十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶五目得迦 五卷 敬
根本說一切有部百一羯磨 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 十卷 敬

根本說一切有部毘奈耶 二十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶雜事 四十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶破僧事 二十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶五目得迦 五卷 敬
根本說一切有部百一羯磨 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 十卷 敬
根本說一切有部毘奈耶 十卷 敬

根本說一切有部毘奈耶陀那目得迦

攝頌雜事攝頌卷一北南

根本薩婆多部律攝卷十四北南

根本說一切有部毘奈耶頌卷三北南

根本說一切有部出家授近圓羯磨儀軌

卷一北南

苾芻習略法卷一北南

戒因緣經卷十北南

解脫戒本經卷一北南

善見毘婆沙律卷十八北南

毘尼母經卷八北南

佛阿毘曇經卷二北南

舍利弗問經卷十三北南

優波離問經卷一北南

佛說目連所問經卷一北南

犯戒罪輕重經卷一北南

迦葉禁戒經卷二北南

律二十二明了論卷一北南

大比丘三千威儀卷二北南

沙彌十戒法并威儀卷一北南

沙彌威儀餘八紙北南

佛說沙彌十戒儀則經卷三北南

沙彌尼戒經卷四北南

沙彌尼離戒文卷三北南

佛說優婆塞五戒相經卷一北南

佛說戒消災經卷三北南

佛說大愛道比丘尼經卷二北南

佛說苾芻五法經卷四北南

佛說苾芻迦尸迦十法經卷二北南

佛說五恐怖世經卷一北南

佛說齋經卷三北南

附疑似雜律

佛說目連問戒律中五百輕重事經卷一北南

閱藏知津總目卷第三

閱藏知津總目卷第四

北天目沙門釋智旭編次

第三論藏二分一大乘論二小乘論

一大乘論又三一釋經論二宗經論三

諸論釋

一釋經論又二一西土二此土

一西土大乘釋經論 卷三十四

十住毘婆沙論卷十五北南

十地經論卷十二北南

大方廣佛華嚴經入法界品四十二字觀

六紙北南

彌勒菩薩所問經論卷七北南

大寶積經卷四北南

無量壽經優波提舍卷七北南

寶雲經四法優波提舍卷一北南

轉法輪經優波提舍卷九北南

三具足經優波提舍卷一北南

佛地經論卷七北南

勝思惟梵天所問經論卷三北南

文殊師利菩薩問菩提經論卷二北南

略述金剛頂瑜伽分別聖位修證法門二十

紙北南

大樂金剛不空眞實三昧耶經般若波羅

蜜多理趣釋卷二北南

般若波羅蜜多理趣經大安樂不空三昧

眞實金剛菩薩等一十七聖大曼荼羅義

述二紙北南

瑜伽金剛頂經釋字母品二紙北南

仁王般若陀羅尼經卷六北南

諸教決定名義論三卷 南壁
華母般若波羅蜜多九類精義論七卷 北古

佛母般若波羅蜜多圓集要義論二卷 北古

金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論六卷 北通

事師法五十頌二卷 北通

大智度論一百卷 北通

金剛般若波羅蜜經論三卷 北通

能斷金剛般若波羅蜜多經論頌七十 北通

金剛般若波羅蜜經論三卷 北通

能斷金剛般若波羅蜜多經論頌七十 北通

妙法蓮華經優波提舍二卷 北通

妙法蓮華經優波提舍二卷 北通

大般涅槃經論九卷 北通

涅槃經本有今無偈論一卷 北通

遺教經論一卷 北通

二此土大乘釋經論 卷三十五

大方廣佛華嚴經疏四十卷 北通

華嚴經疏演義鈔六十卷 北通

華嚴經疏演義鈔六十卷 北通

治本於 大方廣圓覺脩多羅了義經疏四卷 北南

佛說阿彌陀經疏七卷 北南

佛說觀無量壽佛經疏七卷 北南

楞伽阿跋多羅寶經疏四卷 北南

維摩詰所說經疏十卷 北南

維摩詰所說經疏十卷 北南

四教義六卷 北南

金光明經玄義二卷 北南

金光明經文句六卷 北南

孟蘭盆經疏一卷 北南

首楞嚴經義海三十卷 北南

大佛頂首楞嚴經會解二卷 北南

請觀音經疏一卷 北南

金剛般若經疏一卷 北南

金剛經疏論纂要三卷 北南

釋金剛經刊定記一卷 北南

仁王護國般若經疏五卷 北南

般若波羅蜜多心經疏九卷 北南

般若波羅蜜多心經集註一卷 北南

菩薩戒義疏二卷 北南

二宗經論又二一西土二此土

一西土大乘宗經論 卷三十七

瑜伽師地論百卷 北南

善薩地持經三卷 北南

決定藏論三卷 北南

王法正理論一卷 北南

顯揚聖教論二十卷 北南

顯揚聖教論頌一卷 北南

大乘阿毘達磨集論七卷 北南

大乘阿毘達磨雜集論十六卷 北南

辯中邊論頌五卷 北南

辯中邊論三卷 北南

中邊分別論二卷 北南

攝大乘論本三卷 北南

攝大乘論三卷 北南

攝大乘論三卷 北南

唯識二十論一卷 北南

唯識三十論一卷 北南

業成就論一卷 北南

大乘五蘊論一卷 北南

因明正理門論一卷 北南

因明正理門論一卷 北南

因明入正理論一卷 北南

大乘百法明門論一卷 北南

觀所緣緣論一卷 北南

無相思慮論一卷 北南

三無性論一卷 北南

顯藏論顯藏品十一卷北南自

轉識論六卷北南都

大乘起信論二卷北南都

大乘起信論一卷北南都

大宗地玄文本論八卷北南都

十二門論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

菩提心離相論一卷北南都

卷三十八

入大乘論二卷北南都

佛性論四卷北南都

究竟一乘寶性論五卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

大乘寶要義論十卷北南都

來經撰雜譬喻二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

雜譬喻經二卷北南都

卷三十九

出曜經 二十卷 南定篇初

法句譬喻經 卷二 北南所

法集要頌經 卷四 北南所

佛本行經 卷七 北南初

佛所行讚經 卷五 北南美

僧伽羅刹所集佛行經 卷五 北南宜

僧伽斯那所撰菩薩本緣經 卷四 北南令

師子素歌婆王斷肉經 卷三 北南景

十二游經 卷四 北南英

達磨多羅禪經 卷二 北南榮

內身觀章句經 卷三 北南榮

法觀經 卷四 北南榮

三慧經 卷十一 北南榮

佛使比丘迦旃延說法沒盡偈 卷五 北南既

迦丁比丘說當來變經 卷七 北南英

大阿羅漢難提密多羅所說法住記 卷六 北南

撰集三藏及雜藏傳 卷七 北南籍

迦葉結經 卷八 北南籍

密跡力士大權神王經偈頌 卷一 北南無

請賓頭盧經 卷一 北南甚

那先比丘經 卷三 北南榮

阿育王譬喻經 卷五 北南墳

百喻經 卷二 北南令

無明羅刹經 卷一 北南所

龍樹菩薩為禪陀迦王說法要偈 卷七 北南

勸發諸王要偈 卷六 北南甚

龍樹菩薩勸誡王頌 卷七 北南甚

大勇菩薩分別業報略經 卷八 北南墳

十不善業道經 卷一 北南英

賢聖集伽陀一百頌 卷五 北南英

勝軍化世百喻伽陀經 卷七 北南英

六道伽陀經 卷五 北南則

文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善

惡宿曜經 卷二 北南優

迦葉仙人說醫女人經 卷三 北南英

付法藏因緣經 卷六 北南榮

馬鳴菩薩傳 卷六 北南榮

龍樹菩薩傳 卷三 北南籍

提婆菩薩傳 卷三 北南籍

婆藪槃豆傳 卷九 北南籍

阿育王傳 卷五 北南籍

阿育王經 卷十 北南籍

阿育王子法益壞目因緣經 卷一 北南籍

勝宗十句義論 卷一 北南籍

金七十論 卷三 北南籍

附疑偽經 卷一 北南籍

大明仁孝皇后夢感佛說第一希有大

功德經 卷二 北南大

二此方撰述 卷五 北南大

一儀儀 卷四 北南大

慈悲道場懺法 卷十 北南公

方等三昧行法 卷一 北南公

法華三昧懺儀 卷一 北南公

法華三昧行事運想補助儀 卷二 北南公

金光明懺法補助儀 卷一 北南公

金光明最勝懺儀 卷五 北南實

往生淨土懺願儀 卷十二 北南實

請觀世音菩薩消伏毒害陀羅尼三昧儀

千手千眼大悲心呪行法 卷十五 北南實

熾盛光道場念誦儀 卷十三 北南實

觀自在菩薩如意輪呪課法 卷十 北南實

禮法華經儀式 卷一 北南實

釋迦如來涅槃禮讚文 卷六 北南實

集諸經禮懺悔文 卷二 北南實

天台智者大師齋忌禮讚文 卷六 北南實

二淨土 卷一 北南實

往生淨土決疑行願二門 卷九 北南實

淨土境觀要門 卷六 北南實

蓮宗寶鑑 卷七 北南實

阿彌陀經不思議神力傳 卷一 北南實

三台宗 卷一 北南實

南嶽思大師立誓願文 卷一 北南實

天台智者大師禪門口訣 卷一 北南實

天台智者大師別傳 卷一 北南實

天台八教大意 卷一 北南實

國清百錄 卷四 北南實

永嘉集 卷一 北南實

金剛鍊 卷一 北南實

始終心要 卷一 北南實

十不二門 卷一 北南實

十不二門指要鈔 卷二 北南實

修懺要旨 卷九 北南實

法智遺編觀心二百問 卷一 北南實

天台傳佛心印記 卷八 北南實

天台四教儀 卷一 北南實

天台四教儀集註卷十 緣

四、禪宗

宗鏡錄卷百 北南阿至義

景德傳燈錄卷三十 北南合扶弱公

續傳燈錄卷三十 北南合扶弱公

傳法正宗記卷十 北南同

傳法正宗論卷二 北南同

宗門統要續集卷二 北南同

禪宗正脈卷二十 北南同

禪宗頌古聯珠通集卷二十 北南同

六祖大師法寶壇經卷一 北南同

古尊宿語錄卷八 北南同

黃蘗山斷際禪師傳心法要 北南同

萬善同歸集卷六 北南同

唯心訣卷九 北南同

定慧相資歌卷四 北南同

警世欠二紙 北南同

明覺禪師語錄卷六 北南同

圓悟佛果禪師語錄卷十七 北南同

大慧普覺禪師語錄卷三十 北南同

天目中峯和尚廣錄卷三十 北南同

真心直說卷一 北南同

高麗國普照禪師修心訣卷一 北南同

禪宗決疑集卷一 北南同

五賢首宗 北南同

修大方廣佛華嚴法界觀門 北南同

華嚴法界玄鏡卷一 北南同

注華嚴法界觀門卷一 北南同

修華嚴奧旨妄盡還源觀 北南同

華嚴金師子章 北南同

禪源諸詮集都序 北南同

原人論卷八 北南同

華嚴原人論解卷四 北南同

註華嚴七字經題法界觀門三十頌 北南同

六慈恩宗 北南同

真唯識量出宗 北南同

八識規矩補注卷二 北南同

六離合釋卷二 北南同

七、密宗 北南同

陀羅尼雜集卷十 北南同

顯密圓通成佛心要集卷二 北南同

密呪圓因往生集卷一 北南同

八、律宗 北南同

曇無德四分律刪補隨機羯磨 北南同

南海寄歸內法傳卷四 北南同

說罪要行法 北南同

受用三水要行法 北南同

護命放生儀軌法合卷三 北南同

九、藏集 北南同

諸經要集卷二十 北南同

經律異相卷五 北南同

法苑珠林卷百 北南同

釋迦譜卷十 北南同

釋迦氏譜卷一 北南同

釋迦方誌卷二 北南同

翻譯名義集卷十四 北南同

大明三藏法數卷四十 北南同

教乘法數卷四十 北南同

禪林寶訓卷十 北南同

緇門警訓卷十 北南同

百丈清規卷八 北南同

十、傳記 北南同

佛祖統紀卷四十 北南同

佛祖歷代通載卷十六 北南同

歷代三寶記卷十五 北南同

高僧傳卷十四 北南同

續高僧傳卷三十一 北南同

有宋高僧傳卷三十一 北南同

法顯傳卷一 北南同

大唐西域記卷十二 北南同

大唐大慈恩寺三藏法師傳卷十 北南同

大唐西域求法高僧傳卷二 北南同

比丘尼傳卷九 北南同

神僧傳卷九 北南同

弘明集卷十四 北南同

廣弘明集卷三十 北南同

集古今佛道論衡卷四 北南同

續集古今佛道論衡卷一 北南同

集神州塔寺三寶感通錄卷一 北南同

集沙門不應拜俗等事卷六 北南同

破邪論卷二 北南同

辯正論卷九 北南同

十門辯惑論卷二 北南同

甄正論卷三 北南同

護法論卷一 北南同

鐔津文集卷二 北南同

輔教篇卷三 北南同

元至元辯偽錄卷五 北南同

三教平心論卷二 北南同

折疑論卷五 北南同

右樂宗

念佛三昧寶王論

淨土或問

寶王三昧念佛直指卷四

西齋淨土詩卷二

淨土生無生論 卷一

西方合論
十六卷
作

樂邦文類
十六卷
二卷可作

龍舒淨土文

往生集卷三

西方發願文

有淨土

四明尊者教行錄
卷七

十不二門指要鈔詳解

三千有門頌略解

永嘉禪宗集註
四可卷作

傳佛心印記註

右台宗

心賦註
卷四

石門文字禪卷三十

智證傳十卷
附寶鏡
三作五
味卷

正法眼藏卷三

大慧書卷二

雪巖欽禪師語錄

高峯妙禪師語錄

天如則禪師語錄

楚石琦禪師語錄

卷三

大傳語

經禪師語錄卷二

右禪宗

閱藏知津卷第一

大乘經藏

北天目沙門釋智旭彙輯
華嚴部第一

述曰華嚴一部別則剋指初成通乃該乎一代凡屬顯示稱性法門不與二乘共者咸歸北部即如入法界品是誠證也

大方廣佛華嚴經

八十
卷八十
撰華嚴經首

唐于闐國三藏沙門實叉難陀譯

世主妙嚴品第一 佛在菩提場中初成正覺一切器世間主衆生世間主正覺世間主皆悉雲集各得解脫法門各有上首同時各說十頌復於師子座莊嚴具中各出微塵數菩薩亦各說頌復與不可思議諸供養雲如此華嚴莊嚴世界海如是一切法界海亦復如是如來現相品第二 菩薩於供養具中出問法頌佛從齒間放光照十方各一億世界海出頌集衆又從眉間放光顯示十方從足下入即時有大蓮進忽現佛前佛毫相中出一菩薩名一切法勝音并摩數眷屬坐此蓮華與十方菩薩各各說頌

普賢三昧品第三 普賢菩薩入一切諸佛毘盧遮那如來藏身三昧十方諸佛現前讚歎與智摩頂從三昧起大衆獲益如來毛孔放光頌讚一切菩薩亦皆讚請
世界成就品第四 普賢菩薩說世界

海十種事

華嚴世界品第五 普賢菩薩說世界海中一切世界種一切世界及佛名號毘盧遮那品第六 普賢菩薩說往古大威光太子本行

已上六品
是第一會

如來名號品第七 佛在普光明殿以神通力集十色世界十智佛所文殊等十菩薩文殊即唱名號差別法門四聖諦品第八 文殊隨說四諦名號差別

光明覺品第九 佛放兩足輪光悉照十方世界一切處文殊菩薩說頌

菩薩問明品第十 文殊與覺首等九菩薩互相問答發明法要

淨行品第十一 智首菩薩問文殊菩薩答以一切事中發願法門

賢首品第十二 文殊菩薩問賢首菩薩廣頌信心功德法門

已上六品
是第二會

升須彌山頂品第十三 如來不離一切菩提樹下上升須彌帝釋莊嚴嚴座請佛并說十頌

須彌山頂上偈讚品第十四 法慧等十菩薩從百利摩數外十華世界十月佛所而來佛放兩足指光十慧菩薩各說偈頌

十住品第十五 法慧菩薩入無量方便三昧十方各千利摩數同名諸佛現前讚歎與智摩頂乃出定說十住法說已十方各萬利摩數世界六種震動各十利摩數同名菩薩來爲作證

梵行品第十六 正念天子問法慧菩薩

薩說觀察無相法

初發心功德品第十七 天帝釋問法慧菩薩廣說喻以顯之十方各萬利摩數世界又六種震動又有萬利摩數同名諸佛現身讚歎

明法品第十八 精進慧菩薩問發心菩薩云何修習法慧菩薩答以住十種不放逸法等

已上六品
是第三會

升夜摩天宮品第十九 如來不離一切菩提樹及須彌頂而升夜摩天王化座請佛亦說十頌

夜摩宮中偈讚品第二十 功德林等十菩薩從十萬利摩數外十慧世界十眼佛所而來佛放兩足上光十林菩薩各說偈頌

十行品第二十一 功德林菩薩入菩薩善思惟三昧十方各萬利摩數同號諸佛現前讚歎與智摩頂乃起定說十行法說已十方各利摩數世界震動各十萬利摩數同名菩薩來爲作證

十無盡藏品第二十二 亦功德林菩薩所說

已上四品
是第四會

升兜率天宮品第二十三 如來不離一切菩提樹及須彌頂夜摩宮而升兜率天王敷座嚴飾請佛亦說十頌

兜率宮中偈讚品第二十四 金剛幢等十菩薩從萬利摩數外十妙世界十幢佛所來集佛放兩膝輪光普照十方令互相見十幢菩薩各說頌讚

十回向品第二十五 金剛幢菩薩入菩薩智光三昧十方各十萬利摩數同

名諸佛現前讚歎與智摩頂乃起定說
十回向法說已十方百萬剎塵數世界
震動各百萬剎塵數同名菩薩來爲作
證已上三品
是第五會

十地品第二十六 佛在他化自在天
宮與金剛藏等不可說大菩薩俱金剛
藏菩薩入菩薩大智慧光明三昧十方
各十億剎塵數同名諸佛現前稱歎與
智摩頂乃出定唱十地名還復默然解
脫月菩薩二請金剛藏菩薩二止之解
脫月第三請在會菩薩亦同聲頌請佛
放眉間光普照十方十方佛亦各放眉
間光普照此會皆於虛空中成大光明
雲網蓋出頌勸說乃唱地義說已十方
各十億剎塵數各十億剎塵數同名菩
薩來證此一品是
第六會

十定品第二十七 佛在普光明嚴入
剎那際諸佛三昧與十剎塵數菩薩俱
普眼菩薩請問普賢菩薩三昧佛令自
問普賢時大會者不得見普賢身座乃
至入十千阿僧祇三昧觀察亦不能見
佛令更禮普賢并徧十方觀察發起大
願應可得見大眾遊詣普賢現身雨十
千雲世界震動光明徧照佛自唱十大
三昧名勸普賢菩薩說之
十通品第二十八 十忍品第二十九
皆普賢菩薩所說
阿僧祇品第三十 心王菩薩問如來
自答
壽量品第三十一 諸菩薩住處品第
三十二 皆心王菩薩所說

佛不思議法品第三十三 衆會心念
不思議法佛即加持齊運華藏菩薩向
蓮華藏菩薩廣說佛所住法
如來十身相海品第三十四 普賢菩
薩略說九十七種大人之相

如來隨好光明功德品第三十五 佛
告寶手菩薩菩薩將下生時放光照地
獄衆衆光生天開天鼓音乃至證十地
位等

普賢行品第三十六 普賢復告大衆
極東陳順心障道應勤修十法能具十
種清淨等十方各十不可說百千億那
由他剎塵數世界震動雨種種雲各十不
可說剎塵數同名菩薩來爲作證
如來出現品第三十七 佛放白毫相
光普照十方右繞十匝入如來性起妙
德菩薩頂菩薩即起請問大法佛復口
放光明普照十方右繞十匝入普賢菩
薩口普賢身座即過本時百億雨唱法
門名字大地悉皆震動妙德再以頌問
普賢具演其義於是十方各十不可說
百千億那由他剎塵數世界震動雨種
種雲各八十不可說百千億那由他剎
塵數同名諸佛現前讚歎授菩薩記又
各有十不可說百千億那由他剎塵數
同名菩薩來爲作證普賢復說勸持之
頌已上十一品
是第七會

離世間品第三十八 佛在普光明嚴
與十不可說百千億那由他剎塵數菩
薩俱爾時普賢菩薩入佛華莊嚴三昧
一切世界十八相動從三昧起普慧菩

薩致二百問普賢菩薩酬二千答十方
世界震動光照一切諸佛現前讚喜此
八品是第
八會

入法界品第三十九 佛在給孤獨園
與普賢文殊等五百大菩薩及五百聲
聞無量世主俱心念請法佛乃入師子
顯申三昧樓閣及林忽皆廣博與不可
說剎塵數世界量等徧徧莊嚴爾時十
方各有不可說剎塵數菩薩雲集與俱
現通諸大聲聞總不知見善根異故十
方各一上首菩薩說頌讚佛普賢菩薩
以十種法句開發顯示照明演說師子
顯申三昧佛欲令諸菩薩安住此三昧
故復放白毫相光普照十方令諸菩薩
普見法界佛事即以不可說剎塵三昧
入佛神變海方便門出生大神變莊嚴
雲文殊菩薩觀察說頌宣明時諸菩薩
皆得應數大悲門不離佛所悉於十方
種種示現利益衆生文殊亦出自所住
處辭佛南行舍利弗與六千共行弟子
承佛神力見文殊衆會發心同遊人間
令海覺等六千比丘得觀文殊成就佛
法文殊行至福城之東住莊嚴幢安羅
林中大塔廟處觀善財童子夙因爲說
大法善財即隨文殊求菩薩道文殊指
示令參知識始從德雲比丘終至普賢
菩薩此九品是
第九會

大方廣佛華嚴經入不思議解脫境界普
賢行願品 卷四十 南伏或光
唐闍闍三藏般若譯
卽前經入法界品而普賢菩薩既爲普

財稱歎如來勝功德已復說十大願王
導歸極樂世界今時但取此最後一卷
續於前經八十卷後並廣流通然此一
譯文理俱優不讓實又難陀而知識開
示中更爲詳明切於日用切救末世流
弊最宜一總流通

大方廣佛華嚴經六十 湯坐佛問道垂

東晉天竺三藏佛陀跋陀羅等譯
僅有三十四品文義未全故雖先譯

不復流通

佛說兜沙經四紙 北通

後漢支婁迦讖譯

即如來名號品少分及光明覺品少

分

佛說菩薩本業經十一 北通

吳優婆塞支謙譯

即淨行品兼十住品

諸菩薩求佛本業經九紙 北通

西晉清信士聶道真譯

與上同本

菩薩十住行道品經七紙 北通

西晉沙門竺法護譯

即十住品

佛說菩薩十住經四紙 北通

東晉沙門祇多密譯

亦即十住品

漸備一切智德經五 北通

西晉沙門竺法護譯

即十地品

十住經六 北通

鳩摩羅什共佛陀耶舍譯

亦即十地品
等曰菩薩所問三昧經三 北通

西晉竺法護譯

即十定品亦名普賢菩薩定意經

顯無邊佛土功德經一紙 北通

唐三藏法師玄奘譯

即壽量品是如來自說

佛說較量一切佛刹功德經一紙 北通

宋中印土沙門法賢譯

亦即壽量品是不思議光王菩薩說

佛說如來興顯經四 北通

西晉月支國沙門竺法護譯

即如來出現品

度世品經六 北通

西晉月支國沙門竺法護譯

即離世間品而末後有一段與如來

問答乃大本中所無

佛說摩訶經四 北通

乞伏秦沙門釋聖堅譯

即入法界品從無上勝長者至普救

衆生妙德夜神共十二位普知識事

而內有呪語幾則

大方廣佛華嚴經續入法界品八紙 北通

唐中印土沙門地婆訶羅譯

從天主光天女至德生童子有德童

女

普賢菩薩行願讚四紙 北通

唐北天竺沙門大廣智不空譯

即行願品中偈後有速疾滿普賢行

願陀羅尼

文殊師利發願經二紙 北通

東晉迦維羅衛國沙門佛陀跋陀

羅譯

大略如普賢行願偈而是五言

大方廣如來不思議境界經九紙 北通

唐于闐國沙門實叉難陀譯

佛於菩提樹下成正覺時十方諸佛現

菩薩形爲觀音普賢等無量菩薩現覺

開形爲舍利佛等及現作比丘尼八部

神等佛入三昧名如來不思議境界於

諸相中現十方佛刹於諸好中現往昔

行門於是德藏菩薩請問普賢菩薩此

三昧何名云何得之普賢爲說三昧名

義佛放眉間光使有功用菩薩悉見空

中毛端量處及一一微塵中皆有無量

佛刹皆有佛成正覺亦見各各自身於

諸佛處供養聞法皆證如來不思議境

界三昧爾時德藏菩薩復問修何福德

施戒智慧證此三昧普賢菩薩答云供

養三田名福不擇怨親善惡貧富名施

自淨淨他名戒觀佛形像作現見想及

達唯心名智

大方廣佛華嚴經不思議佛境界分十 北通

唐于闐三藏法師提雲般若譯

與前經同本異譯文頗艱澁

大方廣佛華嚴經修慈分六紙 北通

唐于闐三藏提雲般若等譯

佛在鷲峯山中十方梵天來集彌勒普

薩請問佛爲說慈心妙觀法門宜急流

通

大方廣入如來智德不思議經十二經北南

唐于闐國沙門實叉難陀譯

佛住法林菩提光明宮殿與比丘及利

摩數菩薩不可說八部俱文殊菩薩與

問伏一切諸蓋菩薩演說如來不思議

法信者當得種種三昧及陀羅尼

度諸佛境界智光嚴經一卷北南

附三秦錄

佛華嚴入如來德智不思議境界經一卷北南

南通

隋北天竺沙門闍那崛多譯

二經並與前同本先出文筆不如

大方廣普賢所說經四經北南

唐實叉難陀譯

佛在如來神力所持之處普賢大衆之

所圍繞有十大菩薩各與眷屬集衆

問普賢此諸菩薩從何國來普賢令其

入定觀察竟不知能三番請問普賢示

以觀察之法乃見皆在如來身中廣大

國土佛道場內來集

信力入印法門經五經北南

元魏南天竺沙門曇摩流支譯

佛在普光法殿文殊請問清淨初地之

法佛以六十餘種五法答之次問普賢

菩薩云何諸佛無障礙智乃至無障礙

身普賢歎其難見難知文殊再請乃具

答之答已較量功德殊勝能滅重罪其

不信者罪亦無量

大方廣總持寶光明經五經北南

宋中印土沙門法天譯

佛在鷲峯山中與無量菩薩俱普賢

與佛問答法界深義妙吉祥請問寶光

明總持法門佛令轉問普賢因問覺與

覺者二字之義舍利弗廣歎菩薩智慧

不可角敵次有法慧菩薩入定受加出

說十住法門與華嚴經十住品普賢菩薩

讚歎印證舍利弗自歎從來未聞佛命

其廣集諸天重請妙吉祥說法妙吉祥

許已大地震動十方雲集乃相與問答

令衆獲益普賢復問如來大悲之義復

請如來說寶光明總持陀羅尼舍利弗

又與妙吉祥問答妙法住世幾何妙吉

祥復問佛持經之福勝經之罪普賢又

問持經者當生何土又問云何得此寶

光明總持法佛答以一法謂不起殺意

又有二法謂離於瞋恚善言誘喻阿難

又問佛開經之處佛又爲普賢菩薩說

偈二卷有餘與華嚴經

大方廣圓覺修多羅了義經一卷

唐闍賓沙門佛陀多羅譯

婆伽婆入神通大光明藏三昧現諸淨

土與大菩薩十萬人俱文殊普賢等十

二菩薩次第請問因地修證法門佛一

一答之

閱藏知津卷第一

閱藏知津卷第二

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘經藏 方等部第二之一

述曰方等亦名方廣於十二分教中十

一並通大小此唯在大蓋一代時教統

以二藏收之一聲聞藏二菩薩藏阿含

毘尼及阿毘曇屬聲聞藏大乘方等屬

菩薩藏是則始從華嚴終大涅槃一切

菩薩法藏皆稱方等經典今更就大乘

中別取獨被大機者名華嚴部融通空

有者名般若部開權顯實者名法華部

垂滅談常者名涅槃部其餘若顯若密

或對小明大或泛明諸佛菩薩因果事

理行位智斷皆此方等部收非同流俗

訛傳唯謂八年中所說也

大寶積經一百二卷 龍師大德并始制文字

唐南印土三藏沙門菩提流志譯

三律儀會第一三 佛住耆闍崛山王

坐大蓮華與八千大比丘八千大菩薩

五百比丘尼五百優婆塞五百優婆夷

及天龍八部俱摩訶迦葉請問攝受何

法修行增長成熟諸如來道取諸功德

增長證入無上菩提得不退轉佛告以

求佛智慧力無畏者無有少法爲其可

得無所依倚種種善根若有所得即爲

著想乃至備明執著過患亦明法滅天

人悲歎等事後明在家菩薩種種三法

無邊莊嚴會第二卷四 無上陀羅尼品

第一佛住迦蘭陀竹林無邊莊嚴菩薩

爲諸菩薩請問微妙法門。佛爲說如來之智。攝諸善巧。有所宣說。無不清淨。隨根成熟。法皆平等。自性清淨。如實了知。而無有法了不了者。以一切法皆假名說。不可施設。亦無示現。皆眞勝義。不住分別。亦非不住。乃至如幻如夢。無有高下。以此清淨弘誓攝衆生時。實無少法而可著故。復說法門陀羅尼句。廣說陀羅尼門理趣差別。智慧善巧。出離陀羅尼品第二。說佛十力。及說陀羅尼二章。清淨陀羅尼品第三。佛先以神通力。令此衆會見十方佛。及聞說法。次說四無所畏。及說十四說頌。竟勸持結益。然後無量辯才菩薩請問結名。密迹金剛力士會第三。卷七 護法 佛遊靈鷲山與四萬二千比丘。八萬四千菩薩。及天龍八部衆人等。說大士業。法名淨濟。金剛密迹稱歎方便智度二業。當成佛道。寂意菩薩請密迹演說如來秘密。佛亦勸之。密迹誠衆勿恐勿怖。先說四不思議。寂意入定散華作供。密迹乃說諸菩薩密引古帝釋善自在。化作仁良蟲。以身肉普救國人病。明身秘密。大明言密引古寂然梵志。答樓夷仙樹葉多少之數。樓夷即舍利弗。寂然即釋尊也。次說心密竟。大衆獲益。地動雨華。雷音菩薩以神通力。先於天樂。讚歎法門。次來禮佛。傳雷音王佛問訊之命。衆會乃問密迹夙因。佛具述千佛探勝樓由最後。及法意法念二弟。一願作金剛力士。侍衛千佛。一願作梵天。勸請千佛。

轉法輪。今密迹即法意也。次說行佛道業三十二事。寂意復問如來三密密迹。先說身密。引應持菩薩不見佛頂事證。又明佛不受食。諸天取去。濟苦衆生等事。大衆獲益。天樂自鳴。世尊摩頂讚印。次說口密。具明六十種音。引大目連窮佛音聲不得邊際事證。及說呪二十二首。廣明如來言辭不可限量。大衆獲益。次說心密。要現瑞獲益。又地裂出水。高麗世界。表持經瑞。寂意復請密迹具說如來苦行莊嚴道樹。降魔受供轉法輪事。衆復獲益。佛讚印之。寂意又問寂然。懷怕等義。佛詳答之。衆又獲益。欲知密迹何時成佛。佛爲授記。密迹請佛於曠野國七日受供。佛於毘沙門宮應病演法。令各獲益。又爲護世四王說十法。八法六事四事二事。爲密迹說菩薩十事無瞋志法。八法心無恐懼。四事而得自在。四事入於法門。八力致開士行。密迹宣呪。諸天偈歎。佛還靈鷲阿闍世王來見。佛爲說密迹夙因。密迹以金剛著地。王及帝釋目連皆不能舉。因爲王說有十大法。速得大力。及說仁和八法。往來周旋四法。又答世王信坐之間。答賢王天子寂然之義。讚其從阿闍國來。入法室總持。密迹請佛建立法典。佛周觀四方。說頌建立。并述往事以結成之。淨居天子會第四。卷二 護法 佛住耆闍崛山。與大菩薩比丘衆六萬人俱。佛於食後入三昧。震動大千。諸天來集。金剛摧天子說偈問法。佛爲說菩薩百八夢相。

先標次釋。後偈明菩提心無有退轉。衆生行不可思議。六萬天人得不退轉。十八那由他天人發菩提心。十千欲退菩薩捨除罪過。徑登補處。與彌勒同時成佛。無量壽如來會第五。卷二 佛住耆闍崛山。與萬二千大比丘俱。及普賢文殊彌勒賢護等無量無邊菩薩。皆來集會。阿難問佛光瑞希有之故。佛爲說往昔法處比丘四十八願。現成無量壽佛。廣讚極樂世界依正之妙。極勸發願往生。不動如來會第六。卷二 授記莊嚴品第一。佛在耆闍崛山。與千二百五十比丘俱。舍利弗請問往昔菩薩發趣修行。被精進甲功德莊嚴。佛舉不動菩薩所發種種弘誓答之。佛利功德莊嚴品第二。具明妙喜世界諸莊嚴事。聲聞衆品第三。明不動國菩薩更多。在家者少。品第四。明不動國菩薩更多。在家者少。出家者多。及明魔不爲擾。涅槃功德莊嚴品第五。明不動佛入涅槃後所作佛事。法住久遠。往生因緣品第六。明種種善根迴向得生彼刹。及勸囑流通。被甲莊嚴會第七。卷五 佛住迦蘭陀竹園。無邊慈菩薩說偈問法。佛亦說偈許答。次正問被大甲冑。佛具答之。初一番長行偈頌。列諸甲冑名。第二番長行偈頌。明此甲冑無相無名。不可破壞。第三番長行偈頌。明其乘於大乘。第四番長行偈頌。明其住八正道。第五番長行偈頌。明發趣攝取正道之法。第六番長行

偈頌明一一皆以慧爲先導。第七番長行偈頌明其隨入一切法。大饒益衆生。第八番長行偈頌引古栴檀香光明佛時。有轉輪王名一切義成能求此法。已成超無邊境界王佛。第九番長行偈頌明於諸法得法光明不墮諸見。第十番長行偈頌因勝慧菩薩問明無所行而行。第十一番勝慧說頌讚佛。第十二番佛說偈讚成之。并說古徧照佛時。勇猛軍轉輪王開法受持。已成無邊精進光明功德超勝王佛。次因無邊勝菩薩問。爲說長行偈頌明無住而住。爲如理住。次因無邊慧問。爲說長行偈頌明無所安立無畏發趣之義。又說往古月燈王佛時。雲香無邊音二大士聞此法門皆已成佛。若有精勤修習者。當得一切法海印三昧。又能攝得阿字等諸三昧印。又說往古超過須彌光王佛時。勇猛軍勇猛力二大士受持此法。皆已成佛。一名無邊辯才。一名最勝光明。次有慈義菩薩歎法希有。佛印成之。次加持付囑流通。

法界體性無分別會第八卷陀羅 佛在給孤獨園。與八千比丘。萬二千菩薩。三萬二千天子俱。寶上天子念請文殊說法。佛勸文殊說法界體性因緣。文殊與舍利弗互相問答。五百比丘得無漏心。文殊復與舍利弗問答。發明無轉無脫。二百比丘不忍而去。文殊化作一比丘與之問答。令得無漏。次與阿難發明比丘有增上慢無增上慢之義。次答

寶上天子發明菩薩六度清淨。四念清淨。如實授記等義。及明菩薩得自在品。諸天發心。世尊讚印天子與文殊種種問答。發明不生自在等義。五百菩薩皆道記。次授寶上天子道記。魔王波旬與眷屬來。佛以神力令問文殊菩薩修舉竟行。善知方便行般若義。文殊答之。又以神力令魔變作佛身。說於佛法。五百菩薩得無生法忍。又變舍利弗亦爲佛身。與魔問答。比丘斷漏。諸天發心。有千菩薩從四方乘空來。發願受持守護此經。佛亦放光守護付囑流通。

大乘十法會第九卷陀羅 佛住耆闍崛山。與五百羅漢。無量無邊菩薩俱。淨無垢寶月王光菩薩問大乘義。佛以十法答之。一信成就。二行成就。三性成就。四樂善提心。五樂法。六親正法行。七行法慎法。八捨慢大慢。九善解如來秘密之教。十心不憍求二乘。各有長行偈頌。魔外皆悟無生。

文殊師利普門會第十一卷 佛在耆闍崛山。與八百比丘。四萬二千菩薩俱。又無垢藏菩薩。與九萬二千菩薩。從普花佛國而來。及他方此界無量無邊菩薩悉來集會。文殊請說普入不思議法門。佛爲說二十八三昧名。一一頌示。又說十四種三昧名及功用。

出現光明會第十一卷 佛在耆闍崛山。與五百比丘。八十那由他補處菩薩。及四十那由他大士俱。月光童子問佛昔修何業。能得決定光明等一切光明。

佛以偈答。先五言偈。答光音。次七言偈。答光用。次四言偈。說月光本事。次七言偈。明愛樂此經。不愛樂此經差別。及顯受持功德。次五言偈。明昔求經之行。及懸知未來之事。次明八十種善根資糧成就。出現光明。復有八十種法。能成如來無礙解脫。月光偈讚發願世尊微笑放光。彌勒偈讚廣問。世尊摩月光頂。說偈付囑。月光請佛受食。佛入城時。現大神變。空中宣百千頌。廣說妙法。及說呪二章。既受供已。爲說行施資糧。有八十種殊勝功德。次說欲成陀羅尼者。應當遠離八十種人。

菩薩藏會第十二卷玄奘 開化長者品第一。佛於室羅筏國安居。竟遊摩竭陀國。詣鷲峯山。賢守等五百長者見佛於路。頌讚相好。問捨家因。佛答以觀諸衆生。十苦。十惱。十稠林。十毒箭。十愛。十邪。十不善業。十染污法。十種纏縛。所以捨家。長者說頌。願聞妙法。佛廣說根塵。萬界。因緣等法。無我不實。長者得法眼淨。次說一切熾然。長者即善來得戒。證阿羅漢。金毘羅天授記品第二。護城樂又名金毘羅。奉佛妙供。衆神各奉僧供。佛授金毘羅無上道記。金毘羅莊嚴道路。隨佛至鷲峯山。佛命阿難敷大法座。命目連集諸苾芻大迦葉等。同來法會。試驗菩薩品第三。舍利子問菩薩法。佛答以菩提心及備信欲如來不思議性品第四。詳說如來十種不可思議法。一信受如來不思議身。二不思議

音聲三智四光五尸羅及以等觀六神通七力八無畏九大悲十不共佛法四無量品第五述過去大慈如來爲精進行童子說大慈等四波羅蜜陀那波羅蜜多品第六具明五十種清淨行施三十種上妙功德尸波羅蜜多品第七明身語意三種妙行十種極深重心十種發心獲人天上各四廣勝處法乃至種種四法大明五十種清淨尸羅次明過去最勝衆佛之時有得念菩薩常修梵行已成安樂王佛次明菩薩行清淨戒應於衆生起父母想詞欲過失尸波羅蜜多品第八具明畢竟非畢竟忍毘利耶波羅蜜多品第九明十障礙法不應隨轉當勤精進受持開演此菩薩藏及明三業精進之相次明在家出家菩薩各有五損減法次說往古律儀童子精進行及法行慈獨精進行靜慮波羅蜜多品第十明菩薩依四禪發五通遠勝二乘及得種種大定般若波羅蜜多品第十一先明四十一法趣入開相次明起正行相次明如理方便作意次明如理證入如理之句如理正觀次復廣明十種善巧次明妙慧及到彼岸義次明五番十種功德大自在天授記品第十二結前大慈如來爲精進行童子廣說四無量及六度已又說四攝法然不授菩提記次值寶性如來轉名善慧長者亦不得記次值放光如來轉名迷伽憍童散華布髮乃得授記證無生忍皆即釋迦本生事也

於是那維達多長者子發大乘意與妻子眷屬樂工及城中十千人民廣興供養立大乘寶佛爲現大神變授三乘記及勸受持

佛爲阿難說人處胎會第十三佛在給孤獨園阿難日哺從禪定起與五百比丘見佛佛爲說入胎因緣胎中三十八七生長相親出胎七日後所生八萬戶蟲名字結明五陰皆無常苦無我所阿難得法眼淨五百比丘漏盡意解

佛說入胎藏會第十四卷二度難陀出家令見天宮地獄爲說入胎住胎出胎諸苦同前又說三塗劇苦教令修四念處乃至重說偈已難陀證阿羅漢大衆疑問往因佛爲具說本事

文殊師利授記會第十五卷三度難陀佛在耆闍崛山與比丘千人菩薩八萬四千諸天七十二億及天龍八部諸大衆俱向阿闍世王宮現大神通爲摧過各菩薩說大悲法及授道記次應供還山從禪定起天人雲集舍利弗請問嚴淨佛刹之行佛現神變更集十方無量刹中諸大菩薩命彌勒敷大法座昇座動地乃爲舍利弗說一法增至十法及說種種淨行因果相稱結以三法謂大願殊勝住不放逸如所聞法起正修行次授四萬菩薩道記次有師子勇猛雷音菩薩請問文殊何時成佛得何佛刹

佛令自問文殊深顯第一義諦法界實相之理大衆獲益次問發心久近佛述

雷音佛時普賢王事已化二十億衆生皆成佛竟次問將來佛刹莊嚴佛勸文殊自說昔願略有十節佛因記其佛名普見刹名隨順積集清淨圓滿所有莊嚴遠勝極樂世界如以大海比一滴水唯東方普光常多功德海王佛刹名住最上願與等無異及有四大菩薩東光明幢南智上西諸根寂靜北願慧亦當得此淨刹佛復以神力令大慧見東方刹依正莊嚴隨授八萬四千菩薩道記有十六人猶如文殊餘所得刹皆如極樂次四大菩薩皆來入會文殊令諸菩薩各說一相法門略叙一十四人天問文殊久如成佛佛明其劫數甚遠無有疲倦

菩薩見寶會第十六卷六耶連提序品第一佛在尼居陀林遣迦盧陀夷教化父淨飯王淨飯王詣佛品第二天龍八部同集佛所王亦來禮說偈問答阿修羅王授記品第三毘摩質多等十一阿修羅王與六十那由他眷屬設大供養而得受記本事品第四大迦葉入如寶三昧憶念過去阿僧祇阿僧祇劫如來所修一切功德以偈讚佛佛爲說不可說劫之前有佛號因陀羅王以恒沙世界爲一佛刹莊嚴清淨國中衆生純正定聚於是文殊菩薩從東方高威德王佛所而來發明因陀羅王即我釋迦迦樓羅王授記品第五龍女授記品第六龍王授記品第七鳩槃荼授記品第八乾闥婆授記品第九

九 夜叉授記品第十 緊那羅授記品第十一 先有疑問如來答釋乃設供授記 虛空行天授記品第十二 四天王授記品第十三 三十三天授記品第十四 夜摩天授記品第十五 欲佛能知二諦及廣設供佛與授記 兜率陀天得授記品第十六 推授記不可得但是世諦言說如夢不實倍設供養得記 化樂天授記品第十七 解一切法實際無二際而得道記 他化自在天授記品第十八 自言尚不見實況復見際彼法非可知非可識非可捨非可修非可證而得道記 諸梵天等授記品第十九 離諸分別定心清淨以寂滅法說偈讚佛而得道記 光音天等得授記品第二十 說照耀一切法三昧及偈讚佛而得道記 遍淨天授記品第二十一 說超過一切法三昧及偈讚佛而得道記 廣果天授記品第二十二 說無量門陀羅尼及偈讚佛而得道記 淨居天子讚偈品第二十三 共四百五十三人各說偈讚 遮羅迦波利婆羅闍迦外道品第二十四 八千外道請問決疑佛說從六道來受生習氣及說對治法外道悟無生忍偈讚獲記 六界差別品第二十五 佛為淨飯王說內外六界皆是假名無來無去及說諸根如幻境界如夢順達中庸三種六塵皆具三解脫門 四轉輪王品第二十六 一無量稱王二地天王三頂生王皆以無厭足而取大苦四尼彌王以不放逸而

成大益說此本生四王事已勸淨飯王修不放逸觀一切法無生陀羅尼門及不滅等六十七法門七萬釋種得無生法忍佛與授記皆生安樂世界後皆成佛次囑舍利弗受持流通

富樓那會第十七 三加羅羅什譯 菩薩行品第一 佛住王舍城竹園富樓那問菩薩多聞不退轉事佛答以四大希有事精進一忍辱二正道三深心四又四法生喜心四法得離難 多聞品第二 明四法能集多聞 不退品第三 明四法能不退轉說古那羅延法師及摩訶耐摩陀比丘弘法事次說四法退失菩提一念成就二勤精進三多聞慧四四法利益善提持戒一忍辱二精進三多聞四四法具足身色財物眷屬行慈一供佛二供法三供僧四 具善根品第四 明親近四法能攝一切善法忍辱一出家二頭陀三近善知識四 神通力品第五 放毛孔光以經付囑阿難及讚竹園功德 大悲品第六 因目連問廣說因中大悲行 合離品第七 因象手比丘問廣明衆生性空佛亦不滅 富樓那品第八 歎述流通

護國菩薩會第十八 二卷多譯 婆伽婆在耆闍崛山與千二百五十比丘五千菩薩及一切八部俱喜王菩薩以偈讚佛觀於法界護國菩薩比丘夏安居竟共諸初學比丘見佛偈讚問菩薩法要佛答四法能成清淨之事真實無誑

一行於平等二心念行空三如言而行四四種無畏之法得陀羅尼一他善知識二得深法忍三戒行清淨四有四功德令心歡喜見佛一聞法二捨一切三順法忍四四法應棄捨居家一利養二檀越三身命四四種無悔之法不破戒一住阿蘭二四聖種三多聞四四調伏行願值佛一供師長二樂空聞三頭陀忍四四法淨善薩行無瞋恨一捨所有二不求果報三不見師過四四墮落法不恭敬他一背恩詬曲二多求名利三詐善揚德四四障道法懈怠一不信二我慢三瞋恚四四種人不得親近惡知識一執見人二謗法人三貪利養人四四法受未來苦輕慢智人一懷嫉妬心二於法無信三無忍求利四四繫縛輕慢他一世俗定二行放逸三求利養四次七言偈廣說佛本生妙行及歎末世不如法事又明八種障善提法次明古成利慧佛時福饒王子不放逸事次結益囑持

郁伽長者會第十九 一卷廣譯 佛在給孤精舍與千二百五十比丘五千菩薩俱郁伽等十長者各與五百長者見佛問在家出家二種菩薩行法佛先廣說在家三歸五戒法義及布施功德嚴離家想六時悔過隨喜勸請希慕出家供養衆僧次說出家四聖種行頭陀淨戒淨定淨慧次問菩薩住在家地學出家戒佛以五法答之施不望報一不習欲想二修禪不證三學慧行慈四護法勸

他五次授記其供養千佛化度衆生所有功德百千出家菩薩所不能及

無盡伏藏會第二十二卷 佛在耆闍崛

山與千比丘五百菩薩及天龍八部俱

電德菩薩問速成菩提之法佛答以五

大伏藏謂貪行伏藏瞋行伏藏癡行伏

藏等分行伏藏諸法伏藏於法伏藏中

說過去寶聚功德聲佛時廣授大王欲

害無垢比丘事深戒勿生害心又勝生

佛時所陀羅尼法得無生忍牛聞法得

生兜率深明衆生根行難測次答月幢

菩薩無功用智之問地動雨華

授幻師跋陀羅記會第二十一卷 佛

在耆闍崛山與千二百五十比丘五

菩薩及天龍八部俱幻師欲試佛故詐

言請佛於鐵處化作道場四王帝釋亦

各化作莊嚴道場幻師驚悔欲攝所化

而不能得次日世尊現大神變幻師悔

過見一切處佛身便獲念佛三昧以偈

問法佛亦偈答幻師得順法忍阿難啓

佛加持令彼幻莊嚴事七日不沒幻師

隨佛至山請問菩薩速至道場之行佛

說四十三種四法幻師證無生忍得記

大神變會第二十二卷 佛在給孤獨

園與千二百五十比丘八千菩薩俱商

主天子問佛幾種神變調伏衆生佛答

以說法教誡神通三種又問頗有神變

能過此耶佛令問文殊文殊答於無言

說法而作言說一切言說實無所說名

大神變舍利弗問商主往因佛答以過

去等須彌佛時淨莊嚴王本事舍利弗

歎文殊久修梵行多供養佛種諸善根

文殊爲說三種決定之義佛又讚商主

更爲說大神變文殊又答商主問菩薩

智及答四十二問大衆獲益更答種種

密意之問及答諸菩薩行之問衆又獲

益佛又答商主無生法忍之問現瑞獲

益受記勸持

摩訶迦葉會第二十三卷 佛在鹿野

伽婆在給孤獨園與五千比丘八千菩

薩俱迦葉問出家者當云何學云何行

云何修觀佛爲說持戒念佛及說出家

爲二事故一爲現得道果二爲見未來

佛次廣明沙門四賊及種種過迦葉勸

佛久住佛以護法囑之迦葉極言不堪

勸付彌勒菩薩佛遂摩彌勒頂大千震

動諸天勸助彌勒受持更請世尊說當

來惡以作警誡佛爲說之及說古智上

佛時樂請進菩薩本所修行深顯法施

功德次明菩薩二十法業四種畢定四

法離離婆若四法應急捨離次明曠餘

菩薩得罪甚大於是彌勒作師子吼五

百比丘自愧信施難消退還歸俗文殊

先讚印之次與如來問答方便令得盡

漏迦葉復請世尊說末世菩薩詔曲之

過佛說古妙華佛時達磨善法二童子

事勸說應修沙門二業一修禪二習誦

不應唯修供養福業尤不應以破戒之

身而著袈裟次說古光明佛世大精進

菩薩觀佛畫像法門

優波離會第二十四卷 佛在給孤獨

問誰能於後末世護持正法成熟衆生

有十五菩薩各自承當舍利弗向佛

稱歎佛印述之并說三十五佛悔除罪

法時優波離從禪定起請佛廣說決定

尼尼佛爲分別聲聞菩薩持犯不同次

勸文殊說究竟尼尼佛又廣答聲聞菩

薩增上慢相說偈結持

發勝志樂會第二十五卷 佛在鹿野

與千比丘五百菩薩俱有諸菩薩業障

深重疑惑退轉彌勒菩薩慰問令喜有

六十人隨勸詣佛投地悲淚佛慰令起

說其往昔誹謗法師惡業多受衆苦後

亦當生極樂世界時諸菩薩隨發十三

弘誓佛讚印之彌勒因問末世菩薩成

就幾法安穩得脫佛答以二種四法不

求他過失亦不舉人罪離羣語慳慳是

人當解脫當捨於憍怠遠離諸憍憍寂

靜常知足是人當解脫次明無希望心

行法施時成二十利又二十利次明末

世種種過惡次明慧行菩薩與初業菩

薩不同之相次明初業菩薩應當觀察

利養之過亦當觀察憍過有二十世

話過有二十睡眠過有二十衆務過有

二十次明不修諸行不斷煩惱不習禪

誦不求多聞非出家者次明略說戲論

過有二十次明發十種心能生極樂世

界

善臂菩薩會第二十六卷 佛在王城

在王城竹園爲善臂菩薩廣說六波羅

蜜法常當具足 善順菩薩會第二十七卷 佛在給孤

獨園與五百聲聞。十千菩薩俱。舍衛城有菩薩名善順。恒以五戒八齋教化衆生。令修六度四等。帝釋種種試驗。不能令其破戒。偶得劫初金鈴。價過南洲。謂唯波斯匿王最貧。與衆往見。而奉與之。王問誰證我貧。善順請佛爲證。佛與五百聲聞。十千菩薩及天龍八部。從地涌出。爲作證明。兼說三種無量功德資糧。復有三十二法。能勸修者。則爲見於如來。大衆獲益。王以二衣施善順。善順不受。王求以足踏之。次卽轉施貧苦。咸令得益。勸使見佛。兼爲王說菩薩法門眷屬。

勸受長者會第二十八卷一 佛在給孤獨園。與千二百五十比丘。五百菩薩俱。城有長者名勇猛。授與五百長者見佛。請問求菩提者。應云何學。云何住。云何修行。佛答以大悲六度。次問云何觀察。於身命財。能無貪惜。佛教以觀身過患。又說四十四種觀身。長者得無生忍。說偈歎善提心。佛爲授記。

優陀延王會第二十九卷一 佛在耆闍維園。與千二百五十比丘。舍摩夫人供養佛僧。帝女夫人詣於優陀延王。王極瞋怒。以箭三射。舍摩入慈三昧。箭還往王頂上空中。王乃驚悔。舍摩勸令見佛懺罪。因問女人過患。佛爲廣說丈夫四種愆過。王受三歸。作優婆塞。妙慧童女會第三十二卷一 佛在耆闍維山。與千二百五十比丘。十千菩薩俱。王舍城有長者女妙慧。年始八歲。詣佛。

問法。佛爲說四十行。女發大願。勸地雨華。來變金色。次答文殊諸問。文殊向佛讚之。佛因說其發菩提心。經三十劫。然後佛始發心。女又發大誓願。卽轉如三十歲知法比丘。衆會獲益。恒河上優婆夷會第三十一卷一 佛在給孤獨園。此優婆夷來禮佛足。與佛問答第一深義。佛爲授記。

閱藏知津卷第三

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯 方等部第二之二 大寶積經之餘

無畏德菩薩會第三十二卷一 佛在耆闍維山。與五百比丘。無量無邊菩薩。及八千大菩薩俱。舍利弗等入城乞食。至阿闍世王宮殿。王女名無畏德。年始十二。安坐不起。王語令起。女卽種種彈詞聲聞。舍利弗目犍連往問。皆被屈服。又以誓願。令諸聲聞得見香象世界。放香光明如來。次答大迦葉問。答須菩提問。答羅睺羅問。答父王問。人天獲益。然後下床禮敬聲聞。施妙飲食。同至佛所。現丈夫身。佛與授記。并授其母月光夫人道記。無垢施菩薩應辯會第三十三卷一 佛在耆闍維山。與千二百五十比丘。五百菩薩俱。文殊等八大菩薩。舍利弗等八聲聞。各發勝願。入城乞食。波斯匿王女無垢施。年始八歲。與五百婆羅門出城浴洗天像。爲婆羅門說其初生七日。卽開三寶功德。乃趨菩薩聲聞處禮足。王亦隨至。聲聞品第二。女問八大聲聞。皆不能答。菩薩品第三。女又次第問八菩薩。已須菩提語諸聲聞。菩薩已得法食。不須乞食。遂同還佛所。女卽以偈問佛菩薩諸行。菩薩行品第四。佛爲說十八種四法。女卽發誓奉。

行震動世界雨衆天花天樂自鳴變成十六童子佛乃明其修善薩行經六十劫文殊乃發菩薩之心授記品第五

功德寶華數菩薩會第三十四同卷佛在耆闍崛山開敷功德寶華菩薩問受持佛名遠證菩提之義佛爲說十方佛號及受持功德東方無量功德寶莊嚴威德王如來南方功德寶勝莊嚴威德王如來西方一切法殊勝辯才莊嚴

如來北方積集無量辯才智慧如來東南方千雲雷吼聲王如來西南方最上妙色殊勝光明如來西北方種種勝光明威德王如來東北方無數劫積集菩提如來上方虛空吼聲淨妙莊嚴光明照如來下方一切法門神變威德光明照耀如來

善德天子會第三十五佛在給孤園與千比丘千菩薩并欲色諸天子俱佛勸文殊爲天衆說諸佛甚深境界所謂平等無依無數無得等次受善德天子請現大神變往兜率天說四種法住不放逸則能攝取一切佛法一住於戒律而具多聞二住於禪定而行智慧三住於神通而起大智四住於寂靜而常觀察及說八種八法又說依不放逸不損三樂得離三苦超三畏三有離三垢滿三學近三寶離波羅蜜三障得波羅蜜三伴助次示觀察正勤念處如意根力覺道等法次以光照上方普賢佛剎與持法炬菩薩同來見佛

善住意天子會第三十六同卷緣起品第一婆伽婆住耆闍崛山與六萬二千比丘四萬二千菩薩及天龍八部俱文殊入無諍除心三昧震動十方佛土又入普光無垢莊嚴三昧大集十方菩薩來到佛所皆入隱身三昧迦葉舍利弗須菩提入二萬三萬四萬三昧求之不見微相文殊復遣化佛菩薩遍召諸天開寶義品第二文殊與善住意天子問答共談實義文殊神變品第三善住意先發後至文殊後發先至華臺諸化菩薩說偈讚佛衆益地動破魔品第四文殊入破散諸魔三昧見衰相恐怖歸佛次說具二十法得是三昧復有六種四法菩薩身行品第五十方菩薩從隱身三昧起各現其身文殊問菩薩名義佛答以覺一切法破菩薩相品第六明初發心義無生忍義超越轉入諸地義破二乘相品第七明眞出家持戒頭陀禪行等義及明聰辯利智是嬰兒凡夫得陀羅尼是愚癡凡夫諸餘智人盡入頭陀五百比丘不信誹謗墮大地獄佛記其從地獄出還證涅槃以聞如是甚深法門故破凡夫相品第八說殺三毒謗三寶等性惡法門神通證說品第九文殊爲善住意入如幻三昧及爲五百五通菩薩執劍害佛以除彼分別心令得無生法忍稱讚付法品第十

阿闍世王子會第三十七同卷佛在耆闍崛山王子名師子與五百人見佛問

答各十六頌佛與授記大藥方便會第三十八同卷佛在給孤園與八千比丘萬二千菩薩俱智勝問菩薩行於方便佛具答之衆明衆尊王菩薩與女人同坐事過去樹提梵志十二年攝受女人事無垢比丘容女借宿事愛作菩薩度德增女事於是阿難歎諸菩薩如須彌山亦如藥王迦葉亦說空澤大城之喻以歎菩薩次因德菩薩之問佛爲具說示現八相十惱等一切方便皆爲化度衆生非有實事賢護長者會第三十九同卷佛在迦蘭陀竹園與千二百五十比丘俱毘陀羅波梨長者與千眷屬向世尊前請問決疑佛先爲阿難具說長者所受樂果雖帝釋亦不能及唯眞月童子則又勝之由於古樂光佛時作大法師開示未聞以是法施因緣九十一劫恒受福報長者乃問衆生神識相貌名義及此世他世作受等義佛具答之眞月童子問色及欲取見取戒取云何須觀佛亦答之次有大藥王子菩薩問神識從此身移當有何色佛答如幻師火如人水內影如風輪無定無有定色如衆生眼見虛空等及問答受罪受福等事次又答賢護問聚積陰移四種名義淨信童女會第四十同卷佛在給孤獨園與五百比丘八千菩薩及賢劫諸菩薩文殊等六十八賢護等十六大士二萬兜率天子俱波斯匿王女名淨信詣佛問法佛答以十二種八法又轉女

身二種八法淨信與五百童女俱得授記

彌勒菩薩問八法會第四十一 菩提留文譯

婆伽婆住者闍闍山與千二百五十比丘

十千菩薩俱彌勒問速成菩提之法

佛答以成就八法一深心二行心三捨心

四善知回向方便心五大慈心六大悲心

七善知方便八般若波羅蜜

彌勒菩薩所問會第四十二 佛在鹿林

與五百比丘一萬菩薩俱彌勒問菩薩成就幾法

離諸惡道及惡知識速證菩提佛答以增一至十法

彌勒以偈讚佛阿難歎其辯才佛明其十無數劫前

於跋光遊戲妙音自在王佛時曾爲婆羅門子

賢壽情無生忍便獲神通本先四十劫前

發心行道由我勇猛精進行於二種十法

故能超之次明彌勒往昔所行善巧方便

安樂之道次明見一切義太子施血妙華太子施髓

月光國王施眼本生苦行次明佛與彌勒二人本願不同

普明菩薩會第四十三 一 附錄 同前入

佛在耆闍闍山與八千比丘萬六千菩薩俱

佛爲迦葉說菩薩二十種四法又說三十二法

又說如地如水等喻又說中道真實正觀又說菩薩爲眞佛子

又說畢竟智藥又說當來比丘如犬逐塊又說二不淨心

一讀外道書二查好衣鉢二堅縛一兒二利養

二障法一親近白衣二憎惡善人二垢一忍受煩惱

二貪諸檀越二雨雹壞諸善根一敗逆正

法二破戒受施二難瘡一求見他過二白覆其罪

二燒法一垢心受著法衣二壞他大心又說四種沙門

一形服二威儀狀莊三貪求名聞四眞實又說四種破戒

相似持一說有我論二身見不滅三取相行慈四見有所得

於是五百比丘得解脫三萬二千人得法眼淨五百比丘

從坐去佛化二比丘隨與問答令其解脫來詣佛所

答須菩提種種諸問又有五百比丘得解脫三萬二千人得法眼

淨普明菩薩問云何住及云何學佛言不取不著發大精進

習大法船寶梁聚會第四十四 二 道賢譯

沙門品第一佛在耆闍闍山與八千比丘萬六千菩薩俱

摩訶迦葉問沙門義佛詳答之并說三十二垢八覆十二表式

八法敬重袈裟及說破戒比丘不能消信施比丘品第二

先正說比丘法次說惡比丘能壞正法有十六種四惡法

旃陀羅沙門品第三說惡沙門如旃陀羅亦名敗壞亦名篋

亦名拘欄茶亦名求利亦名穉亦名通生稻亦名形似亦名失血氣

五百比丘捨戒還俗佛記其信解慚悔得生兜率

在彌勒初會數中營事比丘品第四詳明營事之法

蘭若比丘品第五詳明阿蘭若法五百比丘漏盡解脫

乞食比丘品第六糞掃衣比丘品第七

無盡慧菩薩會第四十五 半 佛在耆闍闍山與千二百五十比丘一萬菩薩

十六在家菩薩六十無比喻心菩薩賢劫一切菩薩及無盡慧等六萬菩薩俱

無盡慧問菩提心義及依何義而得修行佛答菩提本無名字言說若依言說

數演則以十波羅蜜爲十發心一波羅蜜皆以十法爲首及明十地先相十地

圓滿十度得十三昧十陀羅尼於是無礙光明師子幢天子歎佛及法佛更

爲說聽受此法門者必不退轉文殊師利說般若會第四十六 卷半 龜仙譯

佛在給孤獨園與千比丘十千菩薩俱文殊晨朝詣佛舍利弗等亦至佛問文殊

欲見如來耶文殊即說正觀如來法門佛印許之舍利弗與文殊問答深義

佛亦與文殊互相問答深明修般若義觀身實相觀佛亦然等義乃至福田無

差別相大地震動衆會獲益次明入不思議三昧如人學射久習則巧次明欲

具一切佛法當學般若次明一行三昧乃至微笑放光以爲無相法印

寶髻菩薩會第四十七 二 法華譯 佛在靈鷲山與四萬二千比丘八萬四千

菩薩及天龍八部俱東方淨住佛國寶髻菩薩與八千菩薩俱以一寶蓋覆此

忍土雨花說頌來禮佛足請問清淨之行佛總告以四事一曰行度無極二曰

遵修諸佛道品三曰具足神通四曰開化衆生次詳解釋六度三十七品五通

及化衆生有二十事不厭生死次說古普壞世佛時有珍寶菩薩問饒益衆生

嚴淨道場等義佛以無放逸答之彼時

珍寶。即今寶髻。次又說開化衆生有四
四法。又說古離垢光佛時。有極妙精進
菩薩。以大忍力。仰承佛命。往化業首太
子。彼時菩薩。即今世尊。彼時太子。即今
彌勒。次說菩薩一種四法。自在道業。寶
髻以其髻中明月珠。寶佛發願。佛爲授記。
勝鬘夫人會第四十八卷。佛在給孤獨
園。波斯匿王與末利夫人致書於女勝
鬘。稱揚佛德。勝鬘發書尋釋。遙空請佛。
佛即現身。勝鬘說偈歎德。佛爲授記。勝
鬘復發十弘誓願。感於天。花。天音。又發
三願。佛讚印之。又說一大願。攝恒沙願。
所謂攝受正法。更復演說廣大之義。及
大威力。佛讚印之。又說大乘了義。廣明
二乘爲不了義。以不出變易生死。不斷
無明住地故。唯。佛乘。一歸依。一實諦。
爲了義耳。佛亦印之。次又說三種人入
大乘道。一成就甚深法智。二成就隨順
法智。三仰推唯佛所知。餘有隨已所取。
執著妄說。違背正法者。一切天人應共
摧伏。佛亦讚印。然後放光。昇空步還。告
語阿難。及與天帝。結名付囑。
廣博仙人會第四十九卷。佛在恒河
岸上。與無量比丘俱。廣博仙人與五百
同行來見。問云。何爲施。何者施義。及施
主施者等義。佛詳答之。并示三十二種
不淨之施。次明五大施。又五大施。又五
無上施。又九大施等。次答中有識。及明
智識差別。次答六道來生差別。僅說持
髮。四王。切利。三種生死時相。文來未盡。
大方廣三戒經 卷三 乃

北涼中天竺沙門曇無讖譯
即第一三律儀會同本異譯
佛說如來不思議祕密大乘經二十卷今
映
宋中印土沙門法護共惟淨等譯
即第三金剛力士會同本異譯分作
二十五品
佛說無量清淨平等覺經二卷乃
後漢月支國沙門支婁迦讖譯
佛說無量壽經二卷乃
曹魏天竺沙門康僧鎧譯
佛說大阿彌陀經二卷乃
吳月支國優婆塞支謙譯
佛說大乘無量壽莊嚴經上中下三卷北
南涼
宋中印土沙門法賢譯
已上四經。並第五無量壽如來會同
本異譯。而法賢本中。有慈氏問答。尤
妙。但止三十六願
佛說大阿彌陀經二卷
宋國學進士王日休。取前四經刪補
訂正。所爲五十六分。惜其未見寶積
一譯。然心甚勤苦。故舉世多流通之
佛說阿闍佛國經二卷北涼
後漢月支國沙門支婁迦讖譯
即第六不動如來會同本異譯
佛說大乘十法經一卷
蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯
即第九大乘十法會異譯
佛說普門品經一卷
西晉月支國沙門竺法護譯

即第十文殊師利普門會異譯
佛說大乘菩薩藏正法經四十卷今
如安北
宋中印土沙門法護等譯
即第十二菩薩藏會異譯
佛說胞胎經一卷
西晉月支國沙門竺法護譯
即第十三佛爲阿難說人處胎會異
譯
文殊師利佛土嚴淨經二卷
西晉月支國沙門竺法護譯
即第十五文殊師利授記會異譯
佛說護國尊者所問大乘經四卷南二
北涼
宋北印土沙門施護譯
即第十八護國菩薩會異譯
郁迦羅越問菩薩行經一卷
西晉月支國沙門竺法護譯
分作八品
佛說法鏡經二卷
後漢安息國優婆塞安玄共嚴佛
調譯
二經皆即第十九郁伽長者會異譯
幻士仁賢經一卷
西晉月支國沙門竺法護譯
即第二十一授幻師跋陀羅記會異
譯
佛說決定毘尼經一卷
北涼東晉時失譯人
即第二十四優婆離會異譯
佛說三十五佛名禮懺文一卷
南

唐北天竺沙門大廣智不空譯

即前經中譯出別行

發覺淨心經二卷北

隋北天竺沙門闍那崛多譯

即第二十五發勝志樂會異譯

佛說須賴經一卷北

曹魏西域沙門釋白延譯

即第二十七善順菩薩會而有同王

見佛得菩提記諸佛摩頂現出家相

諸事

佛說須賴經一卷北

前涼月支國優婆塞支施崙譯

亦同前本

菩薩修行經亦名威施長者問

西晉河內沙門白法祖譯

佛說無畏授所問大乘經上中下

宋北印土沙門施護譯

二經皆即第二十八勤授長者會異

譯

佛說優填王經四紙

西晉沙門釋法炬譯

佛說大乘日子王所問經九紙

宋中印土沙門法天譯

二經皆即第二十九優陀延王會異

譯

佛說須摩提經

西晉月支國沙門竺法護譯

佛說須摩提菩薩經二卷北

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

二經皆即第三十妙慧童女會異譯

佛說阿闍世王女阿述達菩薩經一卷北

西晉月支國沙門竺法護譯

即第三十二無畏德菩薩會異譯

佛說離垢施女經一卷北

西晉月支國沙門竺法護譯

得無垢女經一卷北

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流

支譯

二經皆即第三十三無垢施菩薩應

辨會異譯

文殊師利所說不思議佛境界經二卷

唐南印土沙門菩提流志初譯

即第三十五善德天子會異譯

善住意天子所問經三卷

元魏烏菟國沙門昆日智仙共流

志等譯

佛說如幻三昧經三卷

西晉月支國沙門竺法護譯

二經皆即第三十六善住意天子會

異譯

太子樹護經

西晉月支國沙門竺法護譯

太子和休經二卷

西晉錄失譯人名

二經皆即第三十七阿闍世王子會

異譯

慧上菩薩問大善權經二卷

西晉月支國沙門竺法護譯

佛說大方廣善巧方便經四卷今

宋北印土沙門施護譯

二經皆即第三十八大乘方便會異

大乘顯識經二卷

唐中印土沙門地婆訶羅譯

即第三十九賢護長者會異譯

佛說大乘方等要慧經

後漢安息國沙門安世高譯

即第四十一彌勒菩薩問八法會異

譯

彌勒菩薩所問本願經二卷南共一

西晉月支國沙門竺法護譯

即第四十二彌勒菩薩所問會異譯

佛遺日摩尼寶經一卷

後漢月支國沙門支婁迦讖譯

佛說摩訶衍寶嚴經一卷

晉代失譯師名

佛說大迦葉問大寶積正法經五卷今

忠

宋北印土沙門施護譯

三經皆即第四十三普明菩薩會異

譯

勝鬘師子吼一乘大方便方廣經一卷

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

即第四十八勝鬘夫人會異譯

毘耶婆伽經二卷

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流

支譯

即第四十九廣博仙人會而有結文

入法界體性經八紙

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛在普閼崛山文殊師利立佛門外佛

命之人問佛住何三昧佛言寶積三昧

乃至種種問答明法界義舍利弗復與

文殊問答深義

寶積三昧文殊師利菩薩問法身經紙五

半南男

後漢安息國沙門安世高譯

與前同本

佛說阿彌陀經四紙 貞

姚秦三藏法師鳩摩羅什譯

佛在祇園與比丘菩薩諸天大衆俱。無問自說。告舍利弗。稱讚西方極樂世界阿彌陀佛不可思議。依正功德。勸人發願求生。但以執持名號爲行。復引六方各恒沙佛。出廣長舌。勸信流通。今時叢席皆奉之爲晚課。眞救世神寶。願上承也。

稱讚淨土佛攝受經九紙 貞

唐三藏法師玄奘譯

與上經同本。而有十方佛勸信。

後出阿彌陀偈經十四 貞

後漢失譯師名

讚往生淨土勝妙

阿彌陀鼓音聲王陀羅尼經三 行

開元附梁錄

佛在瞻波大城。爲諸比丘說阿彌陀佛。父母子侍者。上首及魔等名。次說神呪。十日修行。必生彼國。

佛說觀無量壽佛經卷一 貞

劉宋西域沙門曇良耶舍譯

佛在耆闍崛山。韋提希夫人被子幽閉。哀請世尊說生淨土之法。佛示以三種淨業。十六觀門。天台智者大師有疏。四明法智尊者有妙宗鈔。深得經髓。宜精

究之

觀世音菩薩得大勢菩薩受記經卷一 閩南

短北

劉宋幽州沙門曇無竭譯

佛在鹿苑。與二萬比丘。萬二千菩薩。二萬天子俱。華嚴藏菩薩問云。何得如幻三昧。佛答以一法。謂無依止。又問何人得此三昧。佛答以彌勒文殊等六十正士。又問他方菩薩。何人得此三昧。佛答以觀世音得大勢二大菩薩。華嚴藏諸佛召二菩薩。佛放白毫相光。照安樂刹。令彼此互見。互得大益。二大士來。佛遂說其過去發心之因。并授補處成佛之記。

佛說如幻三摩地無量印法門經上中下 卷下

北南

宋北印土沙門施護等譯

與上經同本。末後有一女人發心。便得轉爲男子。授菩提記。

得轉爲男子。授菩提記

閱藏知津卷第三

閱藏知津卷第四

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘經藏 方等部第二之三

大方等大集經三十 卷 位 闍國

北涼中天竺沙門曇無讖譯

序品第一 佛在耆闍崛山。往古佛住大塔之中。與六萬八千比丘。無量諸菩薩俱。時成正覺。始十六年。知衆大集。堪任受持菩薩法藏。即入佛境界神通實見衆生三昧。於欲色二界中間。出大坊庭。如大千界。從三昧起。放大光明。與諸大衆上升寶坊。六欲天王。各各偈讚隨侍。佛至寶坊。坐師子座。又入無礙解脫三昧。一一毛孔放光。普照十方無量世界。光中說偈。爲勸放逸諸菩薩故。光徧十方。還從頂入。十方各有一大菩薩。與十恒沙諸大菩薩俱來。右繞萬匝。供養讚歎。次第而坐。佛從定起。繫袂繫微十方人及非人。四禪天衆。一切畢集。復放眉間光。入諸菩薩頂。於是諸法自在功德華子菩薩。入環珞莊嚴三昧。出師子座。從三昧起。偈讚請佛登座。次有寶杖等十菩薩各入三昧。令衆得益。乃至召魔王來。令其請轉法輪。佛讚其弊如百年闇室。一燈能破。次有法自在王菩薩。廣讚如來境界不可思議。歎惜衆生捨大喜小。會中三十億那由他百千萬億天人。發無上心。陀羅尼自在王菩薩品第二 佛放白

毫光明。入陀羅尼。自在王菩薩頂。菩薩化大寶蓋。以覆如來。偈讚問法。佛答菩薩有四瓔珞莊嚴。一戒瓔珞莊嚴。二三昧瓔珞莊嚴。三智慧瓔珞莊嚴。四陀羅尼瓔珞莊嚴。一一各有增一至十等事。次明有八光明能壞諸闇。淨菩薩行。一念光。二意光。三行光。四法光。五智光。六實光。七神通光。八無礙智光。一一光復各八種。次明修習大悲有十六事。一壞妄見。二壞四倒。三破憍慢。四壞五蓋。五拔沈沒。六斷七慢。七斷惡道。八斷繫縛。九斷惡友。十施智慧。十一施因緣智。十二斷所見。十三斷三有。十四壞魔網。十五示樂因。十六開涅槃門。次明修三十二善業。壞衆生三十二惡業。一智慧。二上解欲。三法自在。四正命。五正見。六不放逸。七壞龜猿。八一切施。九淨戒。十忍。十一進。十二定。十三智。十四正義。十五壞世行。十六斷煩惱。十七除我見。十八調諸根。十九壞邪說。二十知恩。二十一壞增上慢。二十二善口語。二十三知足。二十四恭敬父母師長。二十五修七財。二十六身念處。二十七燃慧燈。二十八出離道。二十九捨左道。三十捨愛著。三十一信三寶。三十二修六念。次廣答如來十六大悲。非諸聲聞菩薩所及。引古栴檀窟佛度。非非想天一人。入定八萬四千大劫。待其下生。與授記已。方般涅槃。次復明如來三十二業。即是十力。四無所畏。及十八不共法。於是如來顧問大眾。誰能守護如是供具。及此寶坊。令

不毀損。待彌勒成佛十六年後。供養彼佛。及賢劫中五百如來。爾時諸法神通自在。王菩薩即承當之。有一神通魔王。問其安置何器。菩薩令其諦觀。我身見其胸中有水。王光世界。佛號寶優鉢羅。坐大寶山。宣說正法。魔王即發大菩提心。誓不退轉。次陀羅尼自在王菩薩。答師子幢菩薩。廣說八陀羅尼。所謂淨聲光明陀羅尼。無盡器陀羅尼。無量際陀羅尼。大海陀羅尼。蓮華陀羅尼。入無礙門陀羅尼。四無礙智陀羅尼。佛莊嚴瓔珞陀羅尼。佛讚印之并說。其曾於過去淨光明佛時。名為光頂菩薩。問佛寶炬陀羅尼義。聞已即得。故今能說。次有慧聚菩薩。請問得已不失之故。佛廣答以安住慧根。造作慧業。大地震動。次有具足四無礙智菩薩。請問以何因緣。名為慧聚。佛說過去功德。佛藏時。曾為念意菩薩。不起於座。答佛所問百億事。義大衆獲益。故得此名。次乃付囑流通。

寶女品第三。世尊故在大寶坊中。有寶女手持白真珠貫。隨誠言力。徧著佛及諸菩薩頂。衆歎希有。佛述成之。女問實語法語。義語。里尼語。義佛具答之。三千菩薩得無生忍。女為舍利弗說三十二善處寶心。悉無聲聞辟支佛心。又為說四無礙智。舍利弗問其夙因。佛說過去分別見佛時。曾為輪王。供佛發心。久已離男女身。今以方便示女身耳。寶女請問十力世尊。是即是離。又何故說十。非一非百。佛說非即非離。能說十事故。名十力。雖說十力。一具無量。為流布故。說言十力。因廣說十力。無畏。十八不共。皆從菩薩修行所得。又答三十二相業。因地動獲益。次答修行法行。問次寶女為舍利弗說不退印。地動獲益。佛又答寶女大乘問。次說三十二障礙事。三十二速得大乘事。結益囑持。

不胸菩薩品第四。東方普賢佛所。不胸菩薩來供養佛。讚歎問法。佛為說一切法自在。三昧次明。具足一至十法。能得三昧。大衆獲益。次不胸為舍利弗說無住義。無生忍義。佛讚印之。因說得心自在。即能得法自在。三昧次為舍利弗說不胸夙因。乃於過去自在王佛時。名為法語比丘。久修久證。此妙三昧。不胸又為舍利弗說梵行法。大衆獲益。付囑流通。

海慧菩薩品第五。大水盈滿。出生無量芬陀利華。大衆各自見在華上。華出大光。彌勒問何因緣。佛言。下方寶莊嚴土。海智神通佛所。有海慧菩薩。欲來聽法。故海慧即來。先入三昧。令此大衆得見彼土。次偈讚佛。請問淨印三昧。佛為具說善提心寶。三押不壞。具足六度。次說穿善提心。次說三昧根本。所謂三業隨智。復有十淨。具三十法。得八不共。次明遠離淨濁。破壞四魔。次為舍利弗說師子初產。小火燒薪等喻。復為海慧說過去勤精進佛。示堅固莊嚴菩薩四法。一者發心。二者作心。三者觀心。四者如法住。既廣釋已。菩薩奉持。勤行精進。今

成世尊次有修悲梵天請問海慧何名佛法答以一切法即是佛法無有二相菩薩有八種力聞深佛法不生怖畏佛讚印之兼明能護正法有四四攝次有功德寶光菩薩問護法義佛舉過去大智聲力如來答法護菩薩所問護法之義兼以付之山王等十九菩薩各言能護文殊師利言其悉是謬語以世尊不得一法故佛讚印之文殊又說持經有十利益大衆發心地動出光海慧復問世尊何法攝取大乘佛答以百種一法百三十種二法五十六種三法及障礙大乘三十七種四法衆又獲益大地震動天人讚善佛復偈歎大乘功德又爲海慧廣說門句法句及金剛句於是十方菩薩興供偈讚慧聚菩薩申明佛出世義佛舉然燈授記時七種三淨以印成之海慧復問菩薩發何等願佛答以如本發願及說種種方便智慧次說過去無邊光佛爲淨聲輪王說八種四法王悟無生出家修道佛又爲說出家二十四益并示以常淨白界淨聲如法觀已即得神通辨才彼時淨聲即令海慧次又爲說如法而說如說而住之義引古師子捨身救二獅子之事爲證次有二十一菩薩各說如法住義海慧復廣明魔業佛廣說壞魔業道波旬莊嚴四兵來趣寶坊海慧以神通力持置東方破疑淨光佛國令發大菩提心又令此彼兩國互得相見互得大益佛復說呪四章付囑流通

虛空藏菩薩所問品第六 婆伽婆遊妙寶莊嚴堂上與比丘六百萬菩薩不可說人俱世尊分別大法方便於時大千世界忽皆不見唯見微妙寶臺及見高師子座舍利弗請問因緣佛言東方一寶莊嚴佛所有虛空藏菩薩欲來至此菩薩尋與十二億衆俱來供養讚歎寶臺震動乃問云何行六度與虛空等凡三十問佛一一答之於六度中一一各有四法成就又有八法能淨於六念中詳明念佛三身及念天差別於陀羅尼中具明三十二修於二十四辯具明二十四種修因既答釋竟大衆獲益速辯菩薩問何因緣名虛空藏佛言過去普光明王佛時曾爲師子進菩薩入定雨寶即獲此名於是衆會渴仰欲見神力遂承佛命入稱一切衆生意三昧雨法及財大衆獲益又以神力釋生疑菩薩之疑佛又述久遠過去淨一切願威德勝王佛時曾爲衆天灌頂輪王已得不退菩提心三昧生疑因請虛空藏說三昧行業虛空藏答八萬四千諸三昧門略舉八十三名次舍利弗問生疑名生疑自答釋之虛空藏復請佛說諸菩薩大誓莊嚴及道莊嚴次有寶德菩薩問虛空藏修出世聖道之義及入於涅槃行菩薩行之義衆又獲益如來讚印虛空藏乃推功於佛力寶德問其意旨仍答釋之次又答阿難問於是五百聲聞各脫鬱多羅僧供虛空藏虛空藏即遣此衣至東方袈裟轉世界山王佛所施

作佛事次有光明莊嚴梵天雨花作樂供養請問菩薩善根資糧及出要智方便佛廣答之天獻希有謂能以四句義總說一切菩薩行虛空藏語梵天言一句亦能總攝一切佛法謂離欲句空句等略舉十四一句一一皆能總攝佛法如佛法一切法亦然以是等句皆非句故一切佛法非句假名爲句次有寶手菩薩請問何謂安一切佛法根本虛空藏答以住善提心次以二法攝善提心次以四法攝二八法攝四十六攝八三十二攝十六六十四攝三十二百二十八攝六十四寶手讚歎興供波旬化作長者與佛問答佛勸十六菩薩各說過魔界行波旬興供虛空藏說呪魔子亦勉強發心佛爲懸授記前申越長者疑悔盡除六十八億菩薩發願持經佛爲較量功德并說呪術四王帝釋亦各說呪梵王彌勒阿難及功德莊嚴菩薩皆悉受持佛與十方諸佛同放大光囑累無言菩薩品第七 王舍城師子將軍生一子空中有天誡之八歲不言今以佛力同其父母親屬共到寶坊現大神通說偈讚佛大衆獲益興供將欲問佛先與舍利弗互相問答次問聞聲及善思惟生於正見佛廣答之無言復答舍利弗問得正見義次乃問信進念慧四力佛廣答之衆會得益無言次答蓮華菩薩倒見如見義及菩薩義佛讚其得慧燈三昧因即廣明能攝六萬諸三昧門譬如日出能爲四事又如寶珠亦如

虛空亦爲一切法頂。衆又得益。動地興供。次於世尊。臍中出一金剛。臍菩薩。傳東方慧橋。如來命。問安聽法。及六萬億菩薩。皆在佛身內。坐聽法。次從一毛孔出。禮佛却坐。金剛。臍復與無言問答。顯發無性。無聲。法界無二。深義。無言復入金剛三昧。令此世界悉爲金剛。金剛。臍盡其神力。不能破一微塵。次明有四四法。能得金剛三昧。無言。次爲同來眷屬說四十事。莊嚴菩提之心。十法常得親近諸佛菩薩。父及眷屬。得柔順忍。佛乃付囑受持。

不可說菩薩品第八 世尊故在大寶坊中。不可說菩薩。讚佛。入定。問說大事。地動。興供。衆獲大益。又即演說不誑如來之義。無畏菩薩。因問云。何名誑如來。不可說分別答之。衆明無出之。出名佛出世。佛讚印已。無畏問。誰當信者。寶女遂與廣相問答。次爲舍利弗。廣說譬喻。明聲聞與如來。於無差別法界中。而有差別。又答無畏。調伏問。報恩。問。謂三十二業名。菩提行。此能報恩。二人必死不治。謂聲聞緣覺。無畏以衣供養。寶女不受。復作種種問答。次有勝意天子。問說與不說之義。不可說化。作比丘。證信。復與勝意種種問答。亦與舍利弗種種問答。舍利弗深讚印之。佛亦讚舍利弗。不可說復與佛問。難得受記義。八千菩薩得無生忍。昇空。說偈。魔王化比丘而來。不可說以神通力。令其懺悔。爲說十六種法。發菩提心。又說三十二法。向菩

提心。又請世尊說不可說六波羅蜜。魔王歡喜。大衆發心。

寶轉分 廣告品第一 世尊在寶坊中。重述初成道時。優波提舍。及拘律陀。遇見馬宿比丘。聞法見諦。魔不能擾之事。

往古品第二 仍述魔衆發心問法。答以四法。不近惡友。遠得菩提。於是地意菩薩。請問不可說義。可覺知否。佛言。不可說智。即一切智。因反問以佛智。十五菩薩各各答已。樂欲菩薩復與文殊問答。佛讚印之。魔衆得無生忍。大會獲益。佛爲說過去業。謂往古香功德。佛說寶幢陀羅尼門。華目比丘。化無量衆。善行大臣。發惡誓願。目今成世尊。善行今爲波旬。還得受記。

魔調伏品第三 魔盡其力。欲害於佛。舍利弗日。健達富樓那。須菩提。入城四門。各調五百魔子。佛現蓮華。說偈。遠聞。魔被五縛。詐心歸依。七走不脫。至心聽法。

三昧神足品第四 佛欲入城。諸天競阻。佛以大聲慰之。心遊首楞嚴定。令諸衆生各見所事之像。光味仙人。與五百弟子。聞佛說偈。皆得寶幢三昧。讚佛得記。

相品第五 佛入三昧。令王舍城有十二門。門一如來。諸魔天神。各興供養。於香花中。說偈。周聞。佛又入佛莊嚴。珞璣三昧。令界清淨。十方雲集。說偈。普益。次登光味所造寶梯。坐蓮華上。勸發波旬。

生歡喜心。波旬吐惡。獻佛。佛變其氣。成須臾華。徧供十方諸佛。集十方佛。及諸菩薩。

陀羅尼品第六 十方諸佛同聲說大集金剛法心。因緣自在。陀羅尼。月光童子菩薩。亦說神呪。菩提自在。梵王正語梵天。皆現女身。說呪。佛又說呪。以加護之。

護品第七 善繫意菩薩。變現八萬四千色身。調伏衆生。佛與授記。

授記品第八 莊嚴華嚴王。誓以女身廣度衆生。說呪護法。吉意菩薩。述其本事。佛皆與記。

悲品第九 十方諸佛。爲莊嚴華及吉意。二大菩薩。說呪。二人受持。佛復勸諭波旬。發心。波旬不發。

護法品第十 佛以正法。付囑國王諸天。各發弘願。

四天王護法品第十一 梵王帝釋四王。各說一呪。疑心菩薩。問魔衆。來集否。佛言。都集。又問。有信心否。佛言。皆有信心。唯除波旬。眷屬千人。當來破壞三寶。

至法滅時。乃得信心。亦當成佛。次有太白魔天。說呪。動地。護持佛法。

曠野鬼品第十二 五百菩薩。以大願力。現鬼畜身。調伏鬼畜。說二神呪。

還本品第十三 十方諸佛。欲還本界。動地。雨花。月香。如來答梵天問。成就十法。能護正法。

虛空目分 聲聞品第一 世尊故在大寶坊中。諸聲聞等。猶生大慢。不得四

果佛舉瞻婆華鬘發大誓願。出生四寶。寶出大光。擲之虛空。鬘中說偈。衆悉來集。佛爲宣說。雜四真諦。華鬘徧往四方。佛上南方金剛光明功德如來。遣金剛山童子說法。目陀羅尼來贈。西方智幢如來。遣勝幢童子說法。目陀羅尼來贈。北方發光明功德如來。遣勝意童子說法。目陀羅尼來贈。東方寶蓋光明功德如來。遣虛空聲童子說法。目陀羅尼來贈。四童子變此世界令淨。與大衆來供養。偈讚。各傳佛命。地動龍集。正語天女說呪護法。佛爲憐陳如廣說法行。具明阿那教。乃至八忍。八智。亦說滅後六部差別。亦說奢摩他。毘婆舍那。四念處。三解脫。四禪。四定。及出世定。是名法目陀羅尼。與金剛山所持來者無異。說是法已。舍利弗目健連等。皆得四果。

願悉不譯出

彌勒品第三。彌勒心念說偈問佛。佛爲廣說十二因緣。是名淨目陀羅尼也。四無量心品第四。頻婆娑羅王問供養修四無量菩薩。得幾所福。佛言。具八事。無八怖。具足八大丈夫。次有淨光菩薩。與無勝菩薩。互相問答。衆會獲益。淨目品第五。無勝意童子請問慈無量心。相體因緣果報。佛入調伏衆生。無所畏懼。三昧放肉髻光照無邊界。說偈。

衆生悉集寶坊。佛爲說三種慈并說修相。明星天子問慈心果。佛具答之。天子於諸禪定。出入自在。說呪利生。佛因爲說十二菩薩。現爲畜生。調伏衆生。居閻浮外四方海中。每方各三。東龍馬羊。西猪。北獅子。東龍。并說求見呪法。

聖目品第六。明星菩薩問修悲法。佛言。當觀八苦。明星得無生忍。衆獲多益。次說修喜。修捨。

辟支佛乘品第七。無勝意問緣覺乘人所修慈悲喜捨。佛答以修法緣慈等。

聖目無礙智品第八。虛空聲童子請問無緣梵行。佛入虛空幢三昧。面門放光。照十方界。大衆集衆。乃演說之。大衆獲益。

護法品第九。文殊等九萬二千億童子。請佛願力加持法門。佛言。四方四佛。先已有願。今以此法付囑。天龍鬼神。十方菩薩。請佛制戒。佛言止。佛自知時。次問頻婆娑羅國法。隨制四重。及囑護佛法者。應擯治不如法惡比丘。

大衆還品第十。佛復安慰諸天。一切衆生各發願。

寶誓菩薩品第十一。東方淨住佛國。寶誓菩薩。與八千菩薩。寶妙寶蓋。覆千世界。來供養佛。讚聲徧滿大千。請問淨行法印。佛答以十分之一。謂一者波羅蜜行。二者助善提行。三者神通行。四者調衆生行。并說過去一切衆生樂念如來。亦說此法。時有寶誓菩薩。復問莊嚴自身。莊嚴菩提樹法。彼佛答以不放逸。

法。其時寶衆。即今寶衆。次又說四種四法。調伏衆生。及說過去廣光明佛時。淨精進菩薩。調伏財功德婆羅門事。寶誓即解誓珠供佛。佛與授記。

日密分。護法品第一。世尊故在大寶坊中。蓮華光功德大梵菩薩。請說清淨法聚。佛令菩薩各入禪定。放光十方。雲集佛示生身法身。二種供養。大明破戒受施。現在未來各四惡果。又明未來惡王侵奪法師物者。現得二十種惡。捨身墮大地獄。備歷鬼畜。能護法者。功德甚大。

陀羅尼品第二。東方五功德佛。遣日密菩薩。持真陀羅尼。及蓮華陀羅尼。來南方山王佛。遣香像王菩薩。持隨空三昧陀羅尼。及大行陀羅尼。來西方高貴德王佛。遣光密功德菩薩。持斷業陀羅尼。亦名隨無願。及大神良呪來。北方德華密佛。遣虛空密菩薩。持淨陀羅尼。來分別說欲品第三。日密偈讚傳欲。佛語舍利弗。受持是陀羅尼。

分別品第四。四大菩薩各入定放光。僞陳如請問愛與士夫。行於生死。佛爲分別廣說如實陀羅尼。衆得大益。重問蓮華陀羅尼。佛不許說。次問如空行陀羅尼。佛爲說之。衆又得益。次問隨無願陀羅尼。佛爲說之。衆亦得益。次問一切世間不可樂想。食不淨想。佛爲說之。亦即是隨無願陀羅尼。衆又得益。舍利弗次問淨陀羅尼。佛說破四倒法。衆又大益。

不思議大通品第五 頻婆娑羅王請問佛光。佛勅四衆各入三昧。佛亦自入佛境界三昧。一切世界悉入佛身。一切衆生。獲大利益。波旬大苦。命空樹大臣。往勸諸龍。龍集大山。皆失勢力。復有戒梯大臣。先往佛所。佛令憶本誓願。得如法忍。龍受大苦。歸依光味大仙。光味勸令歸佛。

救龍品第六 佛遙須彌山頂。放光救龍王苦。大聲說諸法印。所謂無常。苦。無我等。文來未盡。

大哀經八局

西晉月支國沙門竺法護譯

即前經初二品。分作二十八品

寶女所問經四卷

西晉月氏國沙門竺法護譯

即前經寶女品第三。分作十三品

海意菩薩所問淨印法門經十八卷

宋譯經院沙門惟淨共法護等

無言童子經二卷

西晉月支國沙門竺法護譯

即前經無言菩薩品第七

寶星陀羅尼經八卷

唐中天竺沙門波羅頗蜜多羅

即前經寶幢分同本別譯

大乘大方等日藏經十卷

隋烏菟國沙門那連提黎耶舍

譯

即大集日密分。而詳明

護持正法品第一 陀羅尼品第二

菩薩使品第三 佛勸耶舍持日眼蓮

華陀羅尼。憍陳如持無盡根陀羅尼。

舍利弗持智慧依止陀羅尼。目犍連

持惡心者生歡喜心。諸不信者悉皆

偈睡。陀羅尼品。即分別說教。定品第四

惡業集品第五 此二品即前護持品

第六 此品前佛現神通品第七 即不

品 魔王波旬星宿品第八 此品

送使品第九 光味仙爲龍見佛 念

佛三昧品第十 昇須彌山頂品第

十一 龍品 三歸齋龍品第十二 世

尊從須彌頂下。至佉羅低山。說十種

業。來生龍中。及爲龍說種種夙因。

護塔品第十三 佛以二十八支提

付囑諸龍。及夜叉。竟又說大授記。呢

波旬聞已。生歡喜心。與諸眷屬。懷悔

受三歸依。伽羅支魔子。問眼色因緣

等義。佛爲解釋諸法性空。衆獲大益

大方等大集月藏經十卷

高齊烏菟國沙門那連提黎耶舍譯

月輪神呪品第一 佛在佉羅帝山。與

六百萬比丘。無量無邊菩薩俱。說日藏

經已。西方現大花雲。雲中現一半月。廣

十由旬。月中復現真金重閣講堂。堂中

復現半月。月中有千葉青蓮。世尊端坐

說法。光照大眾頭上。皆現半月。目連說

讚其人禪功德。具足六度 魔王波旬詣佛所品第二 魔宮諸物。變半月形。放光演偈。擊鼓集衆。鼓復說偈。乃與眷屬。詐來歸依。與諸供養。佛爲憍陳如。偈說利養過失。魔懷羞愧。默坐聽法。諸阿脩羅。詣佛品第三 波旬雨諸惡物。於脩羅宮。脩羅歸佛。佛以悲風。光明三昧。救之。尋來見佛。與供偈讚。本事品第四 說佛於毘舍浮佛時。爲化八弟。千年苦行。彼八弟者。即今四阿脩羅王。波旬。調達。彌勒。維摩。第一義諦品第五 月藏請問住阿蘭若。修第一義諦法。佛言。起大悲心。棄捨愛取。依四聖種。不念四大。五陰。根。塵。識等。以四無礙。成熟衆生。滿六度行。如初日月。乃至十五日。月次。問三昧。何身。何繫緣。何想。何相。何性。佛具答之。次明隨有第一義禪。菩薩居處。得十二種功德利益。令魔得信樂品第六 一切天人。慈心視魔。勸諫令發道心。深信懺悔。佛爲說忍功德。授波旬記。波旬說呪護法。一切鬼神。集會品第七 四王請佛。分張付囑。一切天龍鬼神。大會亦同。勸請正辯。大梵解旨。命四王。以絨絨鐵輪。四方遙擲。擲諸鬼神。同來佛所。諸惡鬼神。得敬信品第八 佛爲大會說十平等。一衆生平等。二法平等。三清淨平等。四布施平等。五戒平等。六忍平等。七精進平等。八禪平等。九智平等。十

一切法清淨平等。羅刹王等自述夙業。悔過獲益。

諸天王護持品第九 佛故問大梵天王。已以四天下付囑一切天龍鬼神。如拘留孫等三佛無異。

諸魔得敬信品第十 魔願護持國界。佛與授記。重囑一切天王。

提頭賴吒天王護持品第十一 日月天子寄願護法。佛讚許之。并勅天王護

閻浮提東方第四分

毘樓勒叉天王品第十二 佛勅天王護閻浮提南方第四分

毘樓博叉天王品第十三 佛勅令護閻浮西方第四分

毘沙門天王品第十四 佛勅令護閻浮北方第四分

說輪護持品第十五 佛為四王共說五呪。初總次北。次東。次南。次西。

忍辱品第十六 羅睺阿修羅王等。承佛付囑。說護法。龍王瞋怒。佛為說忍辱十種近果。及五遠果。并說不忍過患。

月藏又說大慈陀羅尼。於是天龍脩羅。互相懺謝。佛重以三寶事付囑護持。兼

明打罵出家人者。得罪無量。大會與供。佛以神力加諸音聲。令演妙法。人眾會

耳。各得大益。

分布閻浮提品第十七 佛以一切國土。分布付囑天龍鬼神。各令護持。及說

息諸諍訟大陀羅尼

星宿攝受品第十八 復以諸國囑付二十八宿。七曜。十二辰。

建立塔寺品第十九 梵釋四王舉過去二十五塔為例。請問如來現在未來幾所塔寺。令其護持。佛笑放光。照曜諸國。各現多佛。囑令護持。

法滅盡品第二十 月藏顧月燈說偈。月燈以偈問佛。佛偈答末法時事。囑諸菩薩護持。咸皆默然。唯彌勒等賢劫大

上出語承當。佛復說偈。懸記法滅之事。又說金剛堅固深密解脫味體陀羅尼

句。眾得大益。大興妙供。復說持經十種清淨功德。八種清淨功德。十三種清淨功德。

大乘大集地藏十輪經 卷十 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

序品第一 薄伽梵於依羅帝耶山。說月藏已。兩方雲來。雨諸供養。演諸法聲。眾會手中。各各現如意珠。雨寶放光。見

十方土。又見身各地界增堅重難舉。無垢生天帝釋問佛。佛為廣歎地藏菩薩功德。菩薩尋與無量眷屬。現聲聞像。

來禮佛足。讚歎供養。佛又因好疑問菩薩問廣述地藏無量功德。眾會與供。地藏轉供世尊。兼說神呪。利益一切。

十輪品第二 地藏問佛。云何於五濁世能轉佛輪。佛答由本願力。成就十種佛輪。能居此十。即十力也。一一喻如轉輪聖王。

無依行品第三 天藏大梵請問。誦營福。三業為出為墜。刹帝輪王為沈為昇。佛答二種十無依行。隨有一行。不成

三乘。次明出家破戒。猶能生人十種殊勝。思惟不宜非理辱害。次明五無間罪。

四根本罪。謗三寶罪。皆非佛之弟子。宜極護持。四根本罪。次因優波離問。具明

舉罪有十非法。又十非人。有五法舉。有七法滅。次因地藏願救末世。為說末世

有十惡輪。謂國王宰官等。護惡比丘。惱害淨眾。即名為旃陀羅。乃至破戒。無戒

不應辱害。引古羅刹醉象敬重毀譽為證。若能遠離十惡輪者。則得十法增長。

離三十過。天藏乃說護國不退輪心神呪。

有依行品第四 金剛藏菩薩問。既言破戒非佛弟子。云何不許辱害。又他經

處處獨讚大乘。今經云何說三乘法。悉皆不許隱沒。佛答十種有情難得人身。

復有十種無依行法差別。有四種僧。及四沙門。是故破戒雖非佛子。不應受供。

猶有聖賢。輒相不得辱害。三乘並是如來度生方便。雖修大乘。不得廢二。次示

十有依行。三乘所共。復有十有依行。獨覺大乘所共。次復廣示大乘無塵垢行

輪。無取行輪。隨眾生根。說三乘法。戒淨慈悲。安樂一切。乃名大乘。

懺悔品第五 眾會問法。各懷先罪。佛為說十種法。能令菩薩獲得無罪正路

法忍。謂不著五陰。此世他世。三界。次明已得法忍。許處王位。或行十善。或信三

寶。亦可為王。否則決當墮落。

善業道品第六 金剛藏問。云何於三乘人法。得無過失。乃至菩提行願。心無

厭足。佛答。十善業道。即菩薩十輪。廣說

因果利益

福田相品第七 復明菩薩十財施大
甲冑輪十法施大甲冑輪淨戒大甲冑
輪安忍大甲冑輪精進大甲冑輪靜慮
大甲冑輪般若及善巧方便大甲冑輪
大慈大甲冑輪大悲大甲冑輪堅固大
忍大甲冑輪故爲一切聲聞獨覺作大
福田

獲益囉累品第八 衆各獲益無量佛
以此法付囑虛空藏菩薩
佛說大方廣十輪經八
卷八 唐

北涼錄失譯人名

前經同本而文缺略

大集須彌藏經二 唐

高齊烏長國沙門那連提黎耶舍共

法智譯

聲聞品第一 功德天女請問禪波羅
蜜佛爲說出入息念次第得入四禪入
三三昧滿菩提分若國土中有此福田
得十可愛樂法得十殊勝利益

菩薩禪品第二 復說菩薩不墮二乘
定聚如實觀察得一切法無語言空三
昧猶如地藏菩薩自在出入利益衆生

滅非時風雨品第三 功德天爲地藏
述其往昔誓願及述過去因陀羅幢相
王佛所授作世水宅心陀羅尼復求地

藏起悲愍心地藏令其請佛演說水風
摩尼宮陀羅尼說已大地震動地藏亦
說摩刀大陀羅尼

陀羅尼品第四 佛告須彌藏龍仙菩
薩令調惡龍龍仙說呪善住龍王廣歎

袈裟功德若有國王惱亂服袈裟者則
致荒亂此非龍過然亦立誓說呪次諸
龍王亦各立誓復說四呪乾闥婆仙亦
說一呪地藏復說幢杖大陀羅尼無盡
意復說幢蓋摩尼願眼大陀羅尼文殊
亦說能懼尸利子利奴大陀羅尼觀世
音亦爲彌勒說船華功德大陀羅尼帝
釋問佛何因何緣諸龍損壞世間資財
佛答貪力瞋力二種因緣功德天以一
斛器盛諸種子奉觀世音觀音說呪加
護令其教化衆生

閱藏知津卷第四

閱藏知津卷第五

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘經藏 方等部第二之四

虛空藏菩薩經一 弔

姚秦罽賓國沙門佛陀耶舍譯

佛住伽藍底翅山說破惡業障陀羅尼

西方勝蓮敷藏佛所虛空藏菩薩欲來

供養先現如意寶珠照空大會唯存佛

光除大菩薩餘皆迷惑梵頂菩薩問佛

佛說無斷常法大衆復見如故佛指西

方廣歎虛空藏功德大衆渴仰虛空藏

復以神力淨此世界令衆手中各有寶

珠雨諸供具現大寶蓋供養如來現寶

蓮華而坐其上彌勒致疑藥王答釋佛

讚藥王重歎虛空藏神力說求請呪彌

勒問頂上妙珠之因佛具答之明其能

除國王五根本罪亦除大臣五根本罪

亦除聲聞五根本罪亦除初心菩薩八

根本罪亦滿衆生一切所求虛空藏次

從座起跪問何以能於五濁施作佛事

佛以虛空自性清淨之義答之虛空藏

即說無盡降伏師子奮迅陀羅尼佛讚

印其能滅重罪令生佛國

虛空孕菩薩經二 弔

隋北天竺沙門闍那崛多譯

即前經異出而小不同

虛空藏菩薩神呪經十五 弔

劉宋罽賓國沙門曇摩密多譯

亦即前經同本而有缺略

劉宋闍賓國沙門曇摩密多譯

佛住法陀羅山。優婆塞問。欲治罪者。云何作觀。佛言。先依決定毘尼。敬禮三十五佛。次想此菩薩頂。有如意珠。若見此珠。即見天冠。中現三十五佛。珠中現十方佛。或得除罪。字印臂。或聞空中唱罪滅。便堪入僧。或使知毘尼者得夢。須更懺悔。乃至八百日治。則再三七懺。重與授戒。

無盡意菩薩經四

劉宋枳園寺沙門釋智嚴共寶雲譯

佛遊寶莊嚴堂。說大集經。東方大金色光。照此世界。出大蓮華。無盡意菩薩。與六十億眷屬。俱讚禮於佛。舍利弗問。所從來。菩薩答。以不來不去。次復問。佛答。從不徇國。普賢佛所來。兼明彼諸淨土菩薩。唯修念佛三昧。悟無生忍。無盡意。以三昧力。令此衆會。得見彼土。遙申禮供。普賢如來。亦令彼衆。得見此土。遙申禮供。舍利弗問。誰字仁者。爲無盡意。答言。一切諸法。不可盡故。即廣說八十無盡法門。所謂發心無盡。淨心無盡。六種四行無盡。心畢竟無盡。六波羅蜜無盡。大慈大悲大喜大捨無盡。五通無盡。四攝無盡。四無礙智無盡。四種依法無盡。修習助道無盡。勤請等。三十七品無盡。定慧無盡。總持辯才無盡。撰集四法無盡。我恆說。一道無盡。方便無盡。阿差末菩薩經七

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同本。梵語阿差末。此翻無盡意也。

佛說菩薩念佛三昧經六

劉宋天竺沙門功德直共支暢譯

序品第一。佛住耆闍崛山。淨居天子。於夜後分。供佛。請說念佛三昧。佛默許之。天子去後。微笑。聲徧十方。天人畢集。佛出僧坊。遙見寶地。復更微笑。不空見菩薩。聞知其故。即入三昧。於彼寶地。化作法座。諸佛往坐。佛更動地。出廣長舌。述彼淨居天子。請說念佛三昧。不空見本事品第二。過去寶肩佛時。無量力王。與二王子。一名師子。二名師子意。同供養佛。佛入涅槃。師子投火。說誓。佛於火中。復起。作大利益。然後滅度。師子尋生梵天。歷侍普密王等諸佛。無量力王。即今世尊。師子意。即今彌勒。師子。即不空見。佛說此已。還入僧坊靜室。右脇而臥。

神通品第三。不空見。以神通力。莊嚴此界。阿難。徧問目連。舍利。迦葉。滿慈。羅睺。及須菩提。各師子吼。述已。平日神通。各言。今非已作。衆會各獲大益。

彌勒神通品第四。彌勒入城乞食。以一食供恒沙諸佛。化彼長者。發菩提心。

大地震動。彌勒亦師子吼。自說往因。

讚佛音聲辯才品第五。不空見。從三昧起。爲衆說佛音聲辯才。衆會獲益。

讚如來功德品第六。不空見。說佛德已。心念如來。降臨衆會。佛以神力。動地放光。來至大會。不空見。復告阿難。廣歎

佛德

如來神力。證正說品第七。佛摩不空見頂。印其所說。不空見。復說偈。述其所見三世佛事。

不空見勸請品第八。問法興供。述意請答。

讚三昧相品第九。顯示念佛三昧功能。

正觀品第十。先觀五陰。不實。深生怖畏。具足慚愧。修止觀。三空。四念。及以四等。乃至十二頭陀。三十七品。十善。十力等法。次復相續。念佛十號。相好。六通。五分等法。又當續觀。即蘊異蘊。是如來耶。六根四大。亦復如是。又觀無上菩提。不以身得。不以心得。不離身心。得無上道。次明離我見法。放光授記。

微密王品第十一。不空見。問捨無慚愧。得三昧法。佛述過去。明相佛時。勝微密王。聞法出家。乘二二法。修此念佛三昧。已成蓮華上佛。

三法品第十二。不貪。不瞋。不癡。觀一切法。無常。苦。無我。供佛。勸人。供發願。讚佛德。讚相好。發願隨喜。三世佛所求念佛三昧。

勸持品第十三。說過去寶勝光佛滅後。樹王比丘。流通此三昧。寶王。有帝幢天轉輪王。夢中聞此三昧。出家修學。成高行佛。是故得聞此三昧者。決定成佛。

諸菩薩本行品第十四。九萬百千億那由他菩薩。發心持說修行。佛笑印之。

正念品第十五。佛說正念諸法實相。

是名念佛菩薩開已得無生忍安住三昧皆見十方恒沙諸佛

大眾奉持品第十六 吾藏天人與供

佛重現瑞續持

佛說大方等大集菩薩念佛三昧經卷十

隋南天竺沙門達磨笈多譯

與上經同而文周足正觀品分爲三

於十號相好下名思惟三昧品第十

二神通品第十三即微密王品修習

三昧品第十四即三法勤持兩品但

缺正念奉持兩品

大方等大集賢護經卷五開元錄云亦

隋北天竺沙門闍那崛多共笈多等

譯

思惟品第一 佛在王城竹園放光集

衆賢護問法佛讚其德爲說思惟諸佛

現前三昧即般若舟先說具諸方便功德

次說如聞阿彌陀佛在西方便依所聞

緊念思惟觀察不已了了分明終獲見

之如夢所見無物能障未得天眼能見

彼佛亦無天耳聞佛法音如有三人各

念經女夢與從事寤已來詣賢護賢護

爲彼方便說法住不退轉得菩提記念

佛三昧亦復如是又昔須波日佛時有

飢人夢得飽食寤已還飢因思諸法皆

空如夢悟無生忍如是隨佛方所即向

彼方至心頂禮渴仰欲見專精思惟色

相亦即作彼虛空之想住正思惟得見

彼佛光明清微如淨瑠璃其形端正如

真金柱

三昧行品第二 具四四法得成三昧

見佛品第三 敬師如佛精勤修學則

見十方各多多佛不假作意自然現前

正信品第四 當應勇猛發動精進莫

如海船未到先破莫如愚人嫌赤粉檀

莫如癡人毀摩尼寶因即較量持經功

德

受持品第五 能受持者已於無邊佛

所種諸善根一切功德不能格量

觀察品第六 一心思惟佛坐說法相

好殊特樂觀無厭見如來已當先諸問

不見頂相次第徧觀諸相皆令明了願

我未來得具妙相得清淨戒具足威儀

定慧解脫等亦爾復更思惟菩提爲身

得耶爲心得耶身如草石心不可見苦

提無色亦不可見無漏無爲無有以色

證色以心證心無有證知亦非無證以

如來身心皆無漏故五陰五分及所說

法亦無漏故如是觀一切法則入寂定

無有分別非無分別何以故定有分別

即是一邊定無分別復爲一邊如是觀

察知如來時不可執著

戒行具足品第七 出家應護十支戒

行七不動八不說九不說十不說六不著

在家應修布施三歸五戒八齋乃堪行

此三昧次記此經行世時節多人發願

末世弘持佛爲授記

稱讚功德品第八 具四法得三昧現

前獲五功德

饒益品第九 過去無畏王佛時須達

多長者子持此三昧成然燈佛欲成此

三昧王當勤觀察彼四念處

具足五法品第十 賢護請佛設供隨

佛入園復問幾法能證三昧佛答六種

五法

授記品第十一 然燈佛時聞此三昧

即證三昧得菩提記

甚深品第十二 觀五陰不取著觀念

處不分別一切法中無障礙成就三昧

即得親見阿僧祇佛聞法受持

十法八法品第十三 具十法爲他解

斯三昧當得八事

不共功德品第十四 當成十八不共

法當受如來十力

隨喜功德品第十五 四種隨喜隨喜

當來隨喜功德不可格量昔師子意佛時

梵德輪王隨喜功德已成堅固精進佛

是故十由旬內應往聽受盡壽應隨法

師不離

覺寤品第十六 昔薩遮那摩佛後和

輪比丘說是三昧佛爲國王夢中聞告

寤遂出家承事法師三萬六千歲魔障

竟不得聞汝等當應急疾聽受事師不

懈

囑累品第十七

般舟三昧經卷三一名十方現在佛

後漢月支國沙門支婁迦讖譯

即前經先出而文古澁

拔陵菩薩經卷一北齊

後漢錄失譯人名

亦即前經文來未全梵語拔陵此翻

賢護

自在王菩薩經卷二

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛在給孤獨園與二萬比丘一萬菩薩俱自在王問自在法佛答戒自在五神通自在陰習性智入智因緣智諦智自在無礙慧自在及說菩薩十力四無所畏十八不共法

舊王問經卷二

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支等譯

與上同本

大集譬喻王經卷二

隋北天竺沙門闍那崛多等譯

為舍利弗以諸譬喻說菩薩二乘智慧功德差別勸人發心迴向菩提親近善友

佛說大集會正法經卷四

宋北印土沙門施護譯

佛在鷲峰山中普勇菩薩請問佛為說聞大集會正法者功德甚大又有折伏尼健事普勇隱身往十方利諸事又為藥王軍菩薩分別久生初生二義

僧伽吒經卷三

元魏優禪尼國王王子月婆首那譯

與上同本先出舊人不察收入密部月燈三昧經十一卷北

高齊烏長國沙門那連提黎耶舍譯

佛在靈山月光童子問法佛答一法速得菩提請於衆生起平等心救護心無礙心無毒心證得諸法體性平等無戲論三昧從彼三昧成就二十一種十法

得種種美名說已大衆獲益次說三昧

四十義次說古鑒德佛事次明於此三昧最初所行以大悲心為首次明應知入三忍法次說古無所有起佛事於是月光請佛及僧佛諸其家受供養已月光默念作偈問法佛告以一法相應速成菩提謂如實了知一切法體性離相無相次明應修習顯示三昧智月光偈讚佛德佛亦偈答授記乃還靈山童子隨來更問法要佛言成就四法能速得此三昧若如說行得四功德應善巧知於不思議佛法應諸請應深信應求應聞而不怖次加持乾闥樂音宣此不思議法次明應知色身及以法身次明七十四種四不可思議次明應成善巧方便所謂隨喜他善次明應住不放逸行次明六度多聞法施住空宴坐空閑乞食各得十利亦得見佛藏得聞法藏得智藏得三世智慧藏謂得五通次明應修神通本業謂攝一切善法而不取著次又明古鑒德佛時事次明欲求三昧應修法施財施四種迴向而迴向之應奉事持戒持三昧人乃至以身分血肉除其病患因說往昔血肉供法師事次有阿難問苦行事佛說古善華月法師因緣已上皆屬初品

本因品第五 先偈說古衆自在佛事

次勸修身戒清淨身業清淨身行口戒意戒各具一切佛功德法次釋初品中美名凡三百句是為大方等大集一切諸佛說月燈正行一切諸法體性平等無戲論三昧

月燈三昧經卷二

劉宋沙門釋先公譯

即上經中六度等各十功德占察善惡業報經卷二

隋外國沙門菩提登譯

婆伽婆住耆闍崛山示廣博嚴淨無礙道場說甚深根聚法門堅淨信菩薩為末世衆生請問方便佛令轉問地藏菩薩地藏為示三種輪相占察三世善惡業報兼示懺悔之法次示一實境界二種觀道及示善巧說法安慰法弱離相違過此誠末世救病神丹不可不急流通愆述玄疏及行法以公同志

佛說佛名經卷十二

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛在祇園無問自說共計佛菩薩及辟支佛名一萬一千九十三尊

佛說五千五百佛名神呪除障滅罪經卷八

隋北天竺沙門闍那崛多共發多譯

共四千七百零四佛及多神呪

三劫三千諸佛名經卷三

開元拾遺附錄

先五十三佛次莊嚴劫賢劫星宿劫各千佛

千佛因緣經卷一

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯
佛在耆闍崛山與五千比丘八萬四千
菩薩俱是諸菩薩各自說過去因緣
聲徧大千天龍八部皆悉集會世尊從
石室出入大眾中跋陀波羅菩薩數座
諸菩薩等環珞供佛請問千佛過去因
緣佛爲說種種往因經來未盡
賢劫經十卷亦名陀羅三昧
西晉月支國沙門竺法護譯

問三昧品第一 喜王菩薩請問佛答
以了諸法本三昧成就二千一百諸度
無極事致八萬四千諸三昧門諸總持
門
行品第二 四事品第三 明行四種四
事得此三昧
法師品第四 法供養品第五 諸度無極
品第六 喜王與佛從三昧起更請問
法佛乃唱二千一百度無極名
習行品第七 無際品第八 持品第九
神通品第十 三十二相品第十一 順時
品第十二 三十七品第十三 寂度品第
十四 十種力品第十五 四無所畏品第
十六 十八不共法品第十七 方便品第
十八 八等品第十九 已上共十三品
皆細釋諸度無極各有六事
千佛名號品第二十 千佛興立品第二
十一 明國土光明父母子侍弟子壽
命法住各各不同
千佛發意品第二十二 明最初發心
因緣

款古品第二十三 囑累品第二十四
稱揚諸佛功德經三卷亦名集北南
元魏西域沙門吉迦夜共曇曜譯

佛在靈山爲舍利弗及彌勒迦葉說諸
佛名號功德東五十三南三十八西三
北六上二十七與百七十佛名略同
百佛名經六卷北南
隋烏菴國沙門那連提黎耶舍譯

舍利弗問佛唱百名勅令夜三晝三各
誦一遍
佛說大乘大方廣佛冠經上下卷北南
宋中印土沙門法護等譯

佛在鷲峰告大迦葉東方定手最上吉
祥如來離摩步菩薩蓮華最上吉祥如
來蓮華手菩薩日輪光明最勝吉祥如
來日光明菩薩一寶蓋最上如來定最
上吉祥如來寶輪光明高勝吉祥王如
來南方無邊步跡如來無邊香最上王
如來寶上如來西方大光明照如來北
方寶開花普耀吉祥如來東方寶藏如
來寶勝如來
佛說十吉祥經一卷北南
開元附錄錄

佛爲離垢蓋大士說東方十佛名號功
德
佛說八佛名號經三卷北南
隋北天竺沙門闍那崛多譯

因舍利弗問爲說東方八佛名號聞者
得不退菩提善說稱功德如來因陀羅
相續星王如來普光明功德莊嚴如來
善闍戰難降伏超越如來普功德明莊

嚴如來無礙樂樹功德稱如來步寶蓮

華如來寶華善住娑羅王如來
佛說八吉祥神呪經二卷北南
吳月支國優婆塞支謙譯

佛說八陽神呪經二卷北南
西晉月支國沙門竺法護譯

佛說八吉祥經二卷北南
蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

三經並與前同本梁譯缺舍利弗問
佛說八部佛名經二卷北南
元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支
譯

佛爲善作長者說東方八佛名功德
佛說滅十方冥經一卷北南
西晉月支國沙門竺法護譯

佛敎面善悅童子念十方佛名以除恐
懼
受持七佛名號所生功德經四卷北南
唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

爲舍利弗說東方五佛南方二佛名號
大乘寶月童子問法經四卷北南
宋北印土沙門施護譯

佛在鷲峰頻婆娑羅王子請問佛號功
德佛以十方各一佛名答之并出夙願
功德
佛說寶網經一卷北南
西晉月支國沙門竺法護譯

佛遊彌猴江邊與六萬比丘三十億菩
薩九十億諸天九十九億龍王及阿須
倫王民衆俱維耶離城寶網童子年始
八歲夢兜率天人頌歎佛德啓白父母

見佛設供請問法要佛爲稱說六佛功德東方寶光月嚴妙尊王佛南方樹根華王佛西方造王神通嚴華佛北方月嚴清淨佛下方善寂月音王佛上方無數精進願首佛
佛說不思議功德諸佛所護念經二卷出衆
南海北信

南云闍那瞿多譯北云曹魏錄失譯人名

共有千一百二十佛名

樂師瑠璃光七佛本願功德經二卷

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

善名稱吉祥王佛八願寶月智嚴光音自在王佛八願金色寶光妙行成就佛四願無憂最勝吉祥佛四願法海雷音佛四願法海勝慧遊戲神通佛四願藥師瑠璃光佛十二願金色寶光妙行成就佛有大力神呪樂師瑠璃光佛有大陀羅尼呪又因少智諸天心生疑念七佛同來此土說大神呪復有執金剛菩薩說二神呪餘與流通本大同理應流通此本然亦不列八菩薩名
佛說樂師如來本願經一卷前有惟
隋南天竺沙門達摩笈多譯

與灌頂第十二經同而無神呪及八菩薩名

樂師瑠璃光如來本願功德經一卷

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

此即流通本也然亦無神呪及八菩薩名今之八菩薩名乃後人依灌頂第十二經添入今之神呪乃後人依

七佛本願經添入
觀佛三昧海經十卷

東晉迦維羅衛國沙門佛陀跋陀羅譯

六臂品第一 佛住尼拘樓陀精舍僧自恣竟父王闍頭檀妓母憐疊彌欲來見佛佛令偏集比丘菩薩及天龍八部等衆父王爲後世衆生請問云何觀佛身色相好光明佛入偏淨色身三昧微笑放光說師子在胎喻輪檀生伊蘭林中喻金翅鳥王心喻多動果喻波利質多羅樹喻阿修羅幻力喻皆喻念佛三昧

序觀地品第二 言衆生樂觀佛相各有不同或順或逆等

觀相品第三 一明觀如來頂二明觀如來髮三明觀髮際四明觀白毫相從初生乃至成佛最事最詳五明觀額廣平正六明觀眉七明觀眼睫八明觀耳九明觀方頰車十明觀師子欠十一觀鼻十二觀鬚十三觀唇十四觀廣長舌十五觀頸相缺空骨滿相胸臆記字印相十六悉現具足身相大衆所見各各不同其見如炭如墨等者由昔惡業各各殷重懺悔乃見好相十七明觀放常光相十八明觀眉間光明十九復明額廣平正面上三輪髮際等相二十復觀鼻出光明二十一復觀面門光明二十二復觀耳出五光二十三復觀頸出二光二十四復觀缺骨滿相光明二十五復觀胸記字相腋下摩尼珠皆放光明

二十六觀寶臂指綬掌輪各放光明二十七觀臍相光照十方二十八因父王請現心內境

觀佛心品第四 具明大慈悲心專緣地獄等罪苦衆生并廣救地獄苦事

觀四無量品第五 使大衆見佛心中無無數佛乘大寶船往來五道救苦衆生大慈大悲大喜大捨

觀四威儀品第六 行佛住佛坐佛臥佛也於中具明度老婢事上切利天爲母說法事伏藏野鬼將事降毒龍事降力士事

觀馬王藏品第七 明宮中爲諸女所現相舍衛國度姪女所現相波羅奈國度姪女所現相伽耶城爲尼健所現相

本行品第八 先明念佛三昧能滅大罪次文殊菩薩十方十佛四方四佛財首菩薩釋迦如來阿難尊者各言本修念佛三昧

觀像品第九 彌勒爲末世衆生請問佛爲廣說觀像除罪方法

念七佛品第十 念十方佛品第十一 密行品第十二 言得三昧者當密身口意莫起邪命莫生貢高次復說種種喻以喻念佛三昧結名受持阿難復問無見頂相佛入頂三昧海現大勝相衆倍獲益

佛說彌勒成佛經一卷

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛經行波沙山頂說偈集衆舍利弗請問彌勒菩薩成佛時事佛爲說其國土

時節種族出家成道轉法輪度人見迦葉乃至法住等事

佛說觀彌勒菩薩下生經六紙 半

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在祇園因阿難請為說彌勒下生成佛之事與前經大同小異

佛說彌勒來時經二紙 頁

附東晉第四譯

佛說彌勒下生經六紙 一名彌勒 當來成佛 頁

姚秦天竺沙門鳩摩羅什第三譯

佛說彌勒下生成佛經五紙 頁

唐大慈福寺沙門釋義淨第六譯

舍利子以偈問佛以偈答三經皆與前同

前同

佛說觀彌勒菩薩上生兜率陀天經一卷 頁

劉宋居士沮渠京聲譯

佛在祇園放金色身光并現化佛唱千佛始末名大衆雲集佛出舌相放千光明現無量化佛說諸陀羅尼法彌勒菩薩聞已得百萬億陀羅尼門起住佛前優波離請問此人命終生於何處佛爲說兜率天中莊嚴之事作此觀者皆得往生彼天隨侍下生得菩提記

佛說一切智光明仙人慈心因緣不食肉經一卷 北信 南寶

大乘單本失譯人名

佛住寂滅道場彌勒來見梵志問其往因佛言過去有彌勒佛說慈三昧光大悲海雲經一切智光明婆羅門闍經發心入山修行絕糧七日白兔母子捨身供之仙人不食仙即今之彌勒白兔母

子即今釋迦及羅睺羅

新附三秦錄

佛住竹園有婆須蜜多比丘緣樹上下與八萬四千金色彌猴跳戲大衆讚嫌類婆娑羅大王詣佛問之佛言比丘即是師子月佛補彌勒處并說彌猴往因授菩提記

文殊師利般若經四紙 維

西晉清信士聶道真譯

佛在祇園於後夜分入定放光照文殊房作諸化現阿難集衆跋陀婆羅問其始末佛爲略說觀文殊法及說示滅起塔種種佛事

佛說觀藥王藥上二菩薩經一卷 北知 南得

劉宋西域沙門重良耶舍譯

佛在青蓮華池精舍與千二百五十比丘一萬菩薩及十億十方菩薩五百離車子俱佛入普光三昧身毛放光化七寶蓋現十方事又放眼光照藥王藥上二菩薩頂住其頂上如金剛山十方諸佛皆悉映現長者子寶積請問觀法佛言其五因緣方得聞此二菩薩名二菩薩遂各說呪復以瓔珞供佛任佛肩上升須彌山山有梵宮十方十佛坐宮中華讚二菩薩所說神呪佛即授二菩薩記次說觀法說五十三佛名次爲阿難說二菩薩往昔因緣

地藏菩薩本願經二卷 流通 南思 北斯

唐于闐國沙門實叉難陀譯

初利天宮神通品第一 佛在初利天

爲母說法十方諸佛菩薩集會讚歎如來含笑放光明雲出微妙音十方天龍鬼神亦皆集會佛爲文殊菩薩說地藏菩薩往因

分身集會品第二 十方地獄處分身地藏菩薩與諸受化衆生來見世尊世尊摩頂付囑

觀衆生業緣品第三 摩耶夫人問業報所感惡趣地藏略答五無間事

閻浮衆生業感品第四 定自在王菩薩更問往因佛又略說二事四天王請問菩薩大願方便佛述其所說報應之法

地獄名號品第五 普賢菩薩問地藏菩薩答

如來讚歎品第六 佛放身光出大音聲讚歎地藏菩薩普廣菩薩請問利益佛爲廣說

利益存亡品第七 地藏菩薩白佛普勸衆生斷惡修善大辨長者請問惡亡功德地藏爲說七分獲一

閻羅王衆讚歎品第八 鬼王與閻羅天子承佛菩薩神力俱詣初利請問衆生不依善道之故佛以如迷路人喻之次有惡毒鬼王主命鬼王各發善願佛讚印之并授主命道記

稱佛名號品第九 地藏菩薩爲利衆生演說過去諸佛名號功德

校量布施功德緣品第十 地藏請問佛分別答

地神護法品第十一 堅牢地神明供

像十利

見聞利益品第十二 佛放頂光妙香

稱讚地藏菩薩觀世音菩薩請問不思

議事佛分別答

囑衆人天品第十三 佛又摩地藏頂

以諸衆生付囑令度次爲虛空藏菩薩

說見像聞經二十八益又說七益

佛說師子莊嚴王菩薩請問經三經 有宣律師

序 南寶北景

唐中印土沙門那提譯

佛在耆闍崛山有師子莊嚴王菩薩請

問大會莊嚴之因佛言昔作方曼荼羅

供八菩薩所致謂觀世音菩薩彌勒菩

薩虛空藏菩薩普賢菩薩執金剛主菩

薩文殊師利菩薩止諸障菩薩地藏菩

薩

佛說八大菩薩經一經 南思北新

宋中印土沙門法賢譯

佛在祇園與千二百五十苾芻及八大

菩薩俱謂妙吉祥菩薩聖觀自在菩薩

慈氏菩薩虛空藏菩薩普賢菩薩金剛

手菩薩除蓋障菩薩地藏菩薩又有無

能勝等諸大菩薩皆來會坐佛爲舍利

弗說東方五佛名善精進吉祥如來普

照如來吉祥如來印捺囉計都特轉惹

王如來喜功德光自在王如來

六菩薩名亦當誦持經一經 南寶北景

後漢失譯人名見費長房錄

師子戲菩薩師子奮迅菩薩師子幡菩

薩師子作菩薩堅勇精進菩薩摩金剛

惹菩薩又四菩薩衆陰蓋菩薩寂根菩

薩慧威菩薩不離菩薩

離垢慧菩薩所問禮佛法經四經 前有宣律師序

離

唐中印土沙門那提譯

佛在給孤獨園與五百比丘無央數菩

薩及人天八部俱離垢慧請問於如來

所云何恭敬禮拜供養佛先示五輪著

地應發五願次示十方佛名次示歸依

懺悔勸請隨喜迴向發願之法

閱藏知津卷第五

閱藏知津卷第六

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘經藏 方等部第二之五

佛說老女人經一經 南寶北景

吳月支國優婆塞支謙譯

佛在樂音處與八百比丘萬菩薩俱有

窮貧老女請問生老病死五陰六根四

大等從何所來去至何所佛答來無所

從去無所至兼說緣生衆喻老女開解

佛爲出其往因并記其往生極樂後成

佛道

佛說老母經一經 南寶北景

附劉宋錄第二出

佛說老母女六英經一經 南寶北景

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

二經並與前同而第三譯甚簡略

楞伽阿跋多羅寶經四卷 惟

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

一切佛語心品之一 佛住楞伽山頂

與大比丘僧及大菩薩衆俱大慧菩薩

以偈問百八句佛以偈頌并爲出所未

問總以一切句非一切句答之次答諸

識生住滅有二種次明七種性自性七

種第一義次答心意識五法自性相

次明上聖智三相次答所問聖智事分

別自性經次答淨除自心現流頓漸之

問次答常不思議非同外道之問次明

五無間種性及菩薩一團提次明三自

性次明二種無我相次答離建立誹謗

見。次答一切法空。無生。無二。離自性相之間。

一切佛語心品之二 答如來藏不同外道所說之我。次答修行者大方便。次答一切諸法緣因之相。次答言說妄想相心經之間。次答自覺聖智所行之間。次明四種禪。次答般涅槃。次明二種自性相。二種神力建立。次答緣起不同外道因緣之間。次答常聲爲惑亂。次明一切法如幻。次明當善觀名。句。形。身。及四種計論。次答四果差別通相之間。次明有二種覺。次明當善四大造色。次明當說諸陰自性相。次明外道有四種涅槃。次說妄想自性分別通相。次答自覺聖智相及一乘之間。

一切佛語心品之三 說三種忘生身。次答五無間不入地獄之間。次答佛知覺。次答諸佛四等。謂字等。語等。法等。身等。次答不說是佛說問。次答離有無有相問。次答宗通相問。次答不實妄想問。次答善語義問。次明智識相。次明外道九種轉變論。次答一切法相續義。解脫義。次答一切法妄想自性非性問。次明一切法不生不應立。次答智不得問。次分別說通及宗通。次答勿習近世間論問。次答外道妄想涅槃。非順涅槃。一切佛語心品之四 答如來爲作爲不作等問。次答不生不滅是如來異名問。次答不生不滅無奇特問。次答外道七種無常非是佛法。次答滅正受次第相續問。次答如來非常非無常。次因誰

生誰滅之間。明如來藏是善不善因。次答五法。自性。識。二種無我。究竟分別相。次答如恒河沙問。次答一切法利那問。次答六波羅蜜有三種分別。次答種種相違問難。次答不食肉義。

達磨大師指此可以印心。故獨流通於世。

入楞伽經十

卷十

元魏北天竺沙門菩提留支譯

有十八品

大乘入楞伽經七

卷七 前有御製序

唐于闐國沙門實叉難陀譯

有十品。文筆順暢。二部並同前經。但多初品。及後二品耳。

佛說首楞嚴三昧經三

卷三

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛在耆闍崛山。與大比丘僧三萬二千八俱。菩薩摩訶薩七萬二千。及天龍八部。皆來集會。時堅意菩薩請問三昧法。佛唱首楞嚴名。一切衆會。各數妙座。各見如來坐其座上。等行梵王。問何佛是實。佛言。一切皆是眞實。次攝神力。以百句義釋此三昧。次說學射之喻。次有持須彌山。釋現三昧力。次有現意天子現三昧力。次佛放眉光。照於魔宮。使大衆皆見。魔王被五繫縛。次有魔界行不污菩薩。化度魔女。魔尋見佛。佛與授記。因說四種授記不同。次爲二百魔女授現前記。次說住三昧神力。次堅意菩薩問。文殊師利菩薩。福田及多聞等諸義。次

授淨月藏天子道記。次文殊師利自說。往昔曾三百六十億世。示現作辟支佛。於是二百菩薩。還發大心。誓得十力。次令彌勒菩薩。現三昧力。次摩訶迦葉。解知文殊師利。久已成佛。佛即說其過去名爲龍種上佛。佛昇虛空。光照十方。十方諸佛。同說此法。亦同放光。交互相見。次明佛壽甚長。次明受持者。有二十不思議功德。

維摩詰所說經三

卷三 一名不可思議解脫方

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛國品第一 佛在耆闍崛山。與八千比丘。三萬二千菩薩。及梵釋八部四衆。俱。寶積等五百長者子。各持寶蓋供佛。佛令合爲一蓋。普現世界。中事及現十方諸佛說法。寶積偈讚。并問淨土之行。佛答以衆生之類。是菩薩淨土。乃至隨其心淨。則佛土淨。舍利弗疑此土何以獨穢。佛按指現淨土相。方便品第二 維摩詰長者方便現疾。爲衆說法。弟子品第三 佛遣十大弟子。乃至五百弟子。問疾。皆辭不堪。菩薩品第四 佛遣彌勒等諸菩薩。問疾。亦辭不堪。文殊師利問疾品第五 大衆同往。相見酬答。不思議品第六 借座於須彌燈王佛國。演不思議解脫之法。觀衆生品第七 維摩答文殊問。觀衆生如幻。如水月。如鏡像等。乃至從無住

本立一切法。次有天主散華。舍利弗等不能去華。與天主種種問答。

佛道品第八 維摩答文殊問。明菩薩行於非道。通達佛道。文殊答維摩問。明一切煩惱為如來種。維摩答普現色身問。明法門眷屬。智度母方便父等。入不二法門品第九 三十二菩薩各說入不二法門。最後文殊問維摩。維摩默然。

香積佛品第十 維摩道化菩薩往上方香積佛所。乞世尊所食之餘。悉飽衆會。

菩薩行品第十一 維摩與大衆見佛。佛為阿難說諸佛一切施為。無非佛事。及為香積世界諸菩薩說不盡有為。不住無為法門。

見阿闍佛品第十二 維摩答佛觀如來問。及斷取妙喜世界。來示此會大衆。法供養品第十三 天帝讚歎持經。賢願擁護佛為說過去藥王佛時。寶蓋轉輪聖王。與其千子。供養於佛。有一王子。名為月蓋。思惟供養。以何為勝。乃至問佛。佛示以法供養最。遂於末後守護法城。今得成佛。

囑累品第十四 囑彌勒及阿難廣宣流布。

按智者大師。曾有玄義及疏。今皆流入高麗。此間僅存四教義六卷。乃玄義中一分耳。

維摩詰經三 亦名不可思議。方廣。吳月支國優婆塞支謙譯。

說無垢稱經六 南方唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯。

二經並與前同。

善思童子經二 南齊北齊。

隋北天竺沙門闍那崛多譯。

佛住菴婆羅波梨園。與八千比丘。萬菩薩俱。化作天身。入毘耶離城乞食。至毘摩羅詰家。善思童子從高樓上投身禮佛。獻彼所執蓮華。誓成菩提。與舍利弗。富樓那。阿難陀。互相問答。佛復為說大善提路。無有一法。而可得者。并說不驚。不怖。不畏之法。童子證無生忍。佛為授記。

大方等頂王經一 一名維摩經。西晉月支國沙門竺法護譯。

大乘頂王經一 萬。蕭梁優曇尼國王子月婆首那譯。

二經並與前同。

月上女經二 隋北天竺沙門闍那崛多譯。

佛在毘耶離草茅精舍。與五百比丘。八千菩薩衆俱。有一離車。名毘摩羅詰。生美女。名為月上。一切童子爭欲娶之。約七日後。自行選擇。至第六日。手有蓮華。華有化佛。執華而出。說偈。詞欲引衆。見佛。路答舍利弗問。既到佛所。復答諸菩薩問。次以手中蓮華。供佛。化成華帳。如是共出十華。共發十願。即得記。轉男出家。記中先生天。次末世世法。次生兜率。次隨動。受持正法。次生阿彌陀佛。供養十方諸佛。乃成月。

大乘密嚴經三 教序。南齊北齊。

唐中印度沙門地婆訶羅譯。

密嚴會品第一 佛住出過三界密嚴之國。與十億佛土微塵菩薩衆俱。放光照現莊嚴勝相。答如實見菩薩之問。有金剛藏菩薩。問第一義法性。佛答以如來藏不生不滅。如月普現。

妙身生品第二 如實見菩薩。請金剛藏菩薩。說諸聖人內證之境。金剛藏以偈答之。又請示歸依之處。亦以偈答。復示續像夢境等喻。又以偈明三性五法等義。復現大小無量身形。次有衆多菩薩。同問世間一切誰之所作。金剛藏偈答阿賴耶識。能現衆法。次有螺髻梵王。承佛威力。來密嚴國。以偈問法。金剛藏亦以偈說。如來善示現義。

胎生品第三 金剛藏菩薩告螺髻梵王。訶斥胎生不淨。應當捨離。亦不應為三昧所縛。若離二取。生密嚴國。顯示自作品第四 金剛藏菩薩復告螺髻梵王。深明五蘊不實。寶髻菩薩更請隨宜說法。金剛藏深明一切唯心。分別觀行品第五 金剛藏復說舍筆軍車等喻。以明諸法無實。應速發廣大心。修清淨觀行。生清淨佛土。

阿賴耶建立品第六 金剛藏復明阿賴耶識。與染淨法。恒作所依。自識境界品第七 金剛藏菩薩放寶珠光。普照一切。告如實見菩薩。以雪山惡獸。喻外道於阿賴耶。所生我見。阿賴耶微密品第八 寶手菩薩白衆色最勝王。令問金剛藏菩薩名想等義。

金剛藏偈答依相立名。名無實事。乃至
賴耶與七識。如鐵與磁石。二俱無有思。
若得如幻首楞嚴定。則於一切法皆得
自在變現。又復廣明阿賴耶識。隨迷悟
緣。爲凡爲聖。於是衆色最勝王等。復以
偈請說法。月輪世尊分身眷屬。亦咸集
會。金剛藏重以偈明唯識妙義。菩薩天
人咸皆讚歎供養。更請說法。金剛藏又
與大樹緊那羅王。持進菩薩觀自在等
諸大菩薩。演說諸法性空。從心而起。乃
至阿賴耶識。與如來藏不一不異等義。
大乘密嚴經卷三 有新翻 北齊不
御製序

唐北天竺沙門大廣智不空譯
品數並同前經。而名目稍異。多是偈
語

解深密經卷五 南齊
北魏

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

序品第一 薄伽梵住超過三界所行
之處。與無量大聲聞俱。及無量菩薩。從
種種佛土而來集會
勝義諦相品第二 如理請問菩薩問
解其深義密意。菩薩答。具明有爲非有
爲。非無爲。無爲亦非無爲。非有爲。但是
本師假施設句。如幻事等。法涌菩薩向
佛述東方外道之所思議。佛爲說勝義
超過一切尋思境界。善清淨慧。菩薩向
佛述修解行地。菩薩之所疑惑。佛爲說
勝義超過諸行一異性相。佛告善現。有
情界中。幾微增上慢。幾微增上慢。善現
答以懷者甚多。離者甚少。佛爲說遍一
切一味相

心意識相品第三 廣慧菩薩問佛。齊
何名爲於心意識秘密善巧菩薩。佛言。
於內各別如實不見阿陀那及識。不見
阿賴耶及識。不見積集及心。不見六根。
六塵。六識。是名勝義善巧菩薩
一切法相品第四 德本菩薩問佛。何
名於諸法相善巧菩薩。佛爲說遍計依
他圓成三相。如實了知
無自性品第五 爲勝義生菩薩。說三
種無自性性密意。勝義生言。初鹿林中
轉四諦法輪。雖甚希有。猶未了義。第二
時中依一切法皆無自性。以隱密相轉
正法輪。雖更希有。猶未了義。今第三時。
以顯了相轉正法輪。最爲希有。是真了
義

分別瑜伽品第六 佛答彌勒菩薩。種
種諸問。謂奢摩他。毘鉢舍那。四種所緣
境事。及緣別法。緣總法。三三摩地。知法。
知義。聞思。修三慧。及總空性相等
地波羅蜜品第七 佛答觀自在菩薩
所問十一地義。及十波羅蜜義
如來成所作事品第八 佛答文殊師
利所問法身解脫身義。及答言音差別
相。一切智者相。如來心無加行生起相。
成正覺。轉法輪。入涅槃。皆無二相。乃至
穢土淨土。何事易得。何事難得
深密解脫經卷五 南齊
北魏

元魏北天竺沙門菩提留支譯
與上經同。而第二品分作四品
佛說解脫經卷一 南齊
北魏

陳優禪尼國沙門眞諦譯

即前經勝義諦相品分作四品
相續解脫地波羅蜜了義經卷半 南齊
北魏

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯
即前經地波羅蜜品
相續解脫如來所作隨順處了義經卷半 南齊
北魏

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯
即前經如來成所作事品

佛說佛地經卷八 行

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯
佛住最勝大宮殿中。與無量聲聞無量
菩薩衆俱。爲妙生菩薩說五種法相大
覺地。謂清淨法界。及與四智。一一細釋。
妙生復問。何等菩薩受用和合一味事。
智。佛言。證得無生法忍。由道自他二種
想故。得平等心。自他異想不復現前。受
用和合一味事智。如天人雜林。衆流入
海

金光明最勝王經卷十 南齊
北魏

唐大慈恩寺沙門釋義淨譯

序品第一 佛入甚深法界。大衆雲集。
佛觀察說頌

如來壽量品第二 妙幢菩薩疑佛壽
短促。四方四佛於室中現。爲說佛壽無
量。妙幢與諸大衆。行爲見佛。四佛亦
到鷲峰。遣侍者勸說此經。佛許可之。有
婆羅門。名法師授記。預求舍利。有童子
名一切衆生喜見。以偈答之。妙幢因問。
若無舍利。及般涅槃。云何經中說有涅槃。
及流布舍利事。佛答以三種十法。說
有涅槃。又應知十種希有如來之行

分別三身品第三 虛空藏菩薩啓問
佛答以化應法三身實義
夢見懺悔品第四 妙幢夢金鼓出大
音聲說懺悔偈次日述之於佛
滅業障品第五 佛先放光息苦次爲
帝釋廣說懺悔勸請隨喜迴向四法滅
除四種重障四重障者一於菩薩律儀
犯極重惡二於大乘經心生誹謗三於
自善根不能增長四貪著三有無出離
心四法如次治之
淨地陀羅尼品第六 師子相無礙光
祇菩薩問菩提心義佛先以勝義諦答
之次明十度爲因各依五法成就次明
波羅蜜義次明十地先相次釋十地名
義次明十地及佛地各有二無明爲障
次明十地行十波羅蜜次說十呪護於
十地
蓮華喻讚品第七 佛爲菩提樹神說
過去金龍主王以蓮華喻讚於諸佛今
感金鼓妙夢
金勝陀羅尼品第八 佛爲善住菩薩
說呪并持法
重顯空性品第九 偈說二空境觀
依空滿願品第十 寶光耀天女問修
行法佛示依於法界修平等行天女領
解轉成梵身佛授道記并五十億苾芻
重發大心皆得授記
四天王觀察人天品第十一 發弘護
願
四天王護國品第十二 有多聞天王
如意寶珠呪法

無染著陀羅尼品第十三 如意寶珠品
第十四 佛觀世音金剛秘密主各說
一呪梵天王帝釋各說一呪四天王共
說一呪龍王說一呪
大辯才天女品第十五 大吉祥天女品
第十六 大吉祥天女增長財物品第十
七 堅牢地神品第十八 僧慎爾耶藥叉
大將品第十九 王法正論品第二十 善
生王品第二十一 佛昔爲王請寶積
法師說此經王
諸天藥叉護持品第二十二 授記品第
二十三 授妙幢并二子及十千天子
除病品第二十四 說流水長者子作
醫本事
長者子流水品第二十五 說救十千
魚得生天事
捨身品第二十六 說往昔薩埵王子
捨身濟饑虎事
十方菩薩讚歎品第二十七 妙幢菩薩
讚歎品第二十八 菩提樹神讚歎品第
二十九 大辯才天女讚歎品第三十 付
囑品第三十一
此經於三譯中最在後而文義周足
亦猶華嚴之有唐譯也最宜流通
金光明經前有南食
卷四前序北食
北涼中天竺沙門曇無讖譯
有十八品按此經同前而來未盡但
因智者依此譯說玄義及文句故舉
世流通
合部金光明經八南食
卷八北食

隋大興善寺沙門釋寶貴對志德
等合入
共二十四品彥棕序云此經有三本
初涼世曇無讖譯爲四卷止十八品
今次周世耶舍頗多譯爲五卷成二
十品今後遠梁世真諦三藏譯三身
分別業障滅陀羅尼最淨地依空滿
願等四品足前出沒爲二十二品重
尋梵本得囑累品及銀主陀羅尼品
莊嚴菩提心經六紙南食
欠六紙北食
姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯
大方廣菩薩十地經六紙南食
元魏西域沙門吉迦夜共曇曜譯
二經皆與淨地陀羅尼品同
毘沙門天王經四紙南食
唐北天竺沙門大廣智不空譯
與前經第十二品多聞天王如意寶
珠呪法同
菩薩投身飼餓虎起塔因緣經十紙南食
北涼高昌沙門釋法盛譯
佛遊乾陀越國說法垂畢微笑放光
阿難請問乃說往古栴檀摩提太子
廣行布施賣身爲奴得栴檀醫他國
王病及出家山中以身飼虎餘骨起
塔事與捨身品事義相類故附於此
無所有菩薩經卷四
隋北天竺沙門闍那多譯
佛在毘富羅山與百千比丘百千菩薩
及四衆八部俱無所有菩薩爲斷衆疑
隱身不現種種問法令難調怨讎害
人者信佛神通乃至得記次爲女人現身

令得成男。佛為波斯匿王等說此菩薩
大方便力

諸佛要集經二南
西晉月支國沙門竺法護譯

佛遊奈菟樹間。與五千比丘。二萬菩薩

俱。因諸四部弟子。不能專心聽法。乃囑

阿難宣傳法教。於石室中。布鬱草坐。晏

坐三月。變身往詣東方普光世界天王

佛所。與諸如來說要集法。文殊勸諸善

薩同往。諸善薩皆不往。文殊獨往。天王

如來移置鐵圍山頂。文殊即於山頂修

四意止。四萬二千天子來觀聽法。各證

無生法忍。直俟諸佛說要集竟。各還本

土。天王如來放右掌光。入文殊頂。文殊

與諸天子同到佛所。見離意女在佛前

坐。入於普月離垢光明三昧。因問何故

移我而不移女。并問此女本末。佛言。待

女出定。汝自問之。文殊盡其神力。不能

令女出定。因問誰能令出定者。佛言。唯

有如來。及棄諸陰蓋善薩。能令出定。說

此語已。世界六種震動。文殊求佛。請此

菩薩從下方來。勅令出女子定。善薩謙

讓於佛。佛乃令女出定。與文殊酬唱法

要。佛遂發明文殊本從此女發心。此女

又從棄諸陰蓋善薩發心。假使滿世界

文殊。不及此女所得三昧。假使滿世界

此女。不及棄諸陰蓋所得三昧。假使滿

世界棄諸陰蓋。不及如來舉足下足事。

界。獲益無量。此土遙聞。亦獲大益。釋迦

佛勸彌勒受持流通

不思議光菩薩所說經一南
姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛在祇陀林中。婬女棄一小兒於路空

處。衆皆往觀。佛至其所。種種問答。次令

現通。諸天蒙光。皆悉來集。因名為不思

議光。佛為波斯匿王說其往因。并授其

記

央掘摩羅經四悲
劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛在祇園。說執劍大方廣經。有婆羅門

孤子。名一切世間現。順惡師教。取千指

作鬘。將欲害母。佛往度之。說種種偈。欲

稅佛指。佛亦說種種偈。答之。遂令降伏。

帝釋梵王四王。獻與衣鉢。各受訶斥。魔

及樹神。亦皆被訶。大弟子等。皆悉被難。

亦與文殊善薩論。不空義。佛為授三歸

五戒。央掘答以一歸無三。及殺煩惱。盜

菩提等義。佛又問以一學之義。央掘偈

答。增一至十。具明大乘與聲聞異。佛唱

善來。示成羅漢。同入祇洹。十方菩薩。悉

皆雲集。央掘問佛。云何住無生際而復

住此。佛勸與文殊同往北方。問於他佛。

乃至十方。各問十佛。十佛皆言。釋迦即

是我身。彼當為汝解說。央掘仍來問佛。

佛為廣釋百句生因。次明持經之難。須

閱藏知津卷第六

閱藏知津卷第七

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯
方等部第二之六

思益梵天所問經卷四 南五 北傷

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

如來光明品第一 佛在迦蘭陀竹林與六萬四千比丘七萬二千菩薩及天龍八部俱。網明菩薩讚佛光明。佛為說種種光明之名。能利衆生。并放光明。召東方思益梵天。同萬二千菩薩來會。日月光佛。囑以十法遊於娑婆國土。於毀於譽。心無增減。一聞善聞惡。心無分別。二於諸愚智等。以悲心三於上中下衆生之類。意常平等。四於輕毀供養。心無有二。五於他闕失。莫見其過。六見種種乘。皆是一乘。七聞三惡道。亦勿驚畏。八於諸菩薩生如來想。九佛出五濁世。生希有想。十

四法品第二 思益菩薩問二十事。佛一一答以四法

菩薩正問品第三 網明菩薩問何謂正問。思益菩薩具答邪問正問不同。五百比丘不解。網明重啓。思益說涅槃者。但有名字。猶如虛空。不可得取。五百比丘漏盡解脫。思益復問種種名義。佛具答之

四諦品第四 佛爲思益說眞聖諦。不得一法是實是虛

歎功德品第五 思益廣歎信解此法

功德

如來五力說品第六 謂一者言說。二者隨宜。三者方便。四者法門。五者大悲。如來大悲。救護衆生

幻化品第八 網明問思益答。佛讚印之舍利弗。歎仰之。普華菩薩及網明菩薩。皆與舍利弗問答。令舍利弗默然

菩薩光明品第九 佛因大迦葉問。勸網明放爪。指光普照十方。令諸大衆與佛無異。下方四菩薩來。不知何是真佛。發誠實語。佛乃昇空。令得作禮

菩薩受記品第十 因迦葉問。授網明菩薩記。因思益問。授義具明。過去不得記及得記。因緣。謂依止所行。故不得記。出過一切諸行。具足六波羅蜜。故得受記。若菩薩能捨諸相。名爲檀波羅蜜。能滅諸受。持名爲尸波羅蜜。不爲六塵所傷。名爲羼提波羅蜜。離諸所行。名爲毘梨耶波羅蜜。不憶念一切法。名爲禪波羅蜜。能忍諸法。無生性。名爲般若波羅蜜

薩婆若品第十一 爲思益梵天說薩婆若義。答網明菩薩家清淨義

菩薩無二品第十二 思益梵天與文殊問答。又有等行天子與文殊問答。名字義品第十三 一切菩薩。各各說菩薩名義

論寂品第十四 思益問等行。及問文殊。正行正位義

如來二事品第十五 謂聖說法。及聖

默然。惟如來有此二法

得聖道品第十六 文殊問。等行答。文殊問。思益答

志大乘品第十七 等行問。發行大乘。佛以偈答

發菩提心品第十八 文殊白佛。若菩薩起二相。發菩提心。是不行菩提道。思益問。行菩提行。文殊答。行一切法。而於法無所行。釋梵四王。散華讚護。佛言。惟有如說修行。是名能報師恩

師子吼品第十九 釋提桓因讚歎菩薩能師子吼。不退轉天子復說師子吼義

梵行牢強精進品第二十 授不退轉天子記。及說牢強精進法。謂於諸法。不起精進相

海喻品第二十一 以大海喻諸菩薩有十二事

建立法品第二十二 明一切法無說無示。無有護念。是法終不可滅。不可護念。又明不求菩提。不願不貪。不樂不念。不分別菩提。乃得授記

如來神呪品第二十三 囑累品第二十

持心梵天所問經卷四 一名莊嚴佛法 南五 西 淨月文 闍沙門竺 法護譯 卷六 北傷

與上經同。而品數稍減

勝思惟梵天所問經卷六 南大 北傷

元魏北天竺沙門菩提留支譯

亦同上經。而不列品

佛說大乘同性經卷二 北南大 北傷

宇文周中天竺沙門闍那耶舍譯
佛住大摩羅耶精妙山頂與千二百五十比丘及大菩薩天龍衆俱楞伽大城毘毘沙那羅刹王俱佛問法得菩提記海龍王問其往因佛爲說之次有海妙深持自在智通菩薩從東方來以大寶殿供佛問法佛爲說如來十地名及聲聞十地名辟支佛十地名菩薩十地名復爲現如來初地相及二地相
佛說證契大乘經卷一 有御 南常 唐中印度沙門地婆訶羅譯

與上經同

諸法無行經

卷二 南常 北常

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛在耆闍崛山與五百比丘九萬二千菩薩俱師子遊步菩薩偈問一相之法佛先止次答大衆獲益次說往古高須彌山王佛滅後淨威儀比丘守護正法有威儀比丘不能信解生不善心受地獄苦於是文殊請問滅業障法及問觀四諦四念處八正道五根七覺支等佛一一答之又請說陀羅尼佛爲說一切法皆不動相種種性法門文殊亦說種種不動相乃至答諸天子云我是貪欲尸利瞋恚尸利等次有華嚴慧菩薩請問入音聲慧法門佛亦先止次答次勸文殊自說往因過去師子吼鼓音王佛滅後喜根比丘善說諸法實相勝意比丘持戒得定行頭陀行不信深法墮大地獄喜根今於東方寶莊嚴國成勝光明威德王佛勝意今爲文殊

諸法本無經

卷三 南常 北常

隋北天竺沙門闍那崛多譯

與上經同

佛說大乘隨轉宣諸法經三卷 南言 宋譯經院沙門紹德等譯 一作一卷 北言

亦同上經而敘事不甚明白

大乘理趣六波羅蜜多經十卷 南言 唐闍賓國沙門般若譯 宗序 北言

歸依三寶品第一 佛在竹林與衆多

菩薩衆多慈芻及阿僧企耶發心諸有情俱慈氏菩薩爲衆請問三寶及歸依

義佛言佛寶有二一者佛身二者佛德法寶有三一者涅槃常樂我淨般若解

脫法身二者戒定智慧諸妙功德三者八萬四千諸妙法攝攝爲五分一素咀

纒二毘奈耶三阿毘達磨四般若波羅蜜多五陀羅尼門譬如乳酪生酥熱酥

及妙醍醐僧寶有三一者第一義僧所謂諸佛二者聖僧謂四果四向及辟支

佛三賢十聖三者福田僧謂慈芻慈芻尼等爲脫苦故懷悔隨喜發大誓願修

行大乘是名歸依

陀羅尼護持國界品第二 東方不昀

世界無盡藏菩薩放大光明現大神變

偈讚來會以第一義答阿難問佛爲阿

難說彼國土種種勝事文殊請問持經

之福佛較答之文殊菩薩說六真言普

賢菩薩觀自在菩薩曼荼羅諸天菩薩

六波羅蜜多菩薩四大天王執金剛菩

薩鈴鐺耳微那夜迦閻摩羅王訶哩底

愛子母摩利支天迦嚕拏王迦嚕囉王

大自在天王各說一呪

發菩提心品第三 彌勒菩薩請問佛

答以先發五種勝心次說入海取珠發

三勝心不退之喻

不退轉品第四 彌勒菩薩復問佛爲

細釋一大悲心緣五道苦而起二大精

進心如入海求如意珠更發三種勝心

誓不退轉

布施波羅蜜多品第五 淨戒波羅蜜多

品第六 安忍波羅蜜多品第七 精進波

羅蜜多品第八 靜慮波羅蜜多品第九

般若波羅蜜多品第十 俱彌勒菩薩

問如來答也事理詳明發菩提心者急

宜受持復有微末底外道說自在天常

及說神我能生諸法佛以正量委細破

之次復偈說八識熏習及轉顯義外道

發菩提心佛又爲慈氏說八善巧及智

慧方便解結披衣授之四天釋魔發願

護持

大乘本生心地觀經卷八 有御 南之 唐闍賓國沙門般若等譯 北常

序品第一 佛住耆闍崛山與三萬二

千比丘八萬四千菩薩及一切天龍八

部他方輪王十六國王夫人眷屬四衆

四姓外道餓鬼畜生諸大衆俱坐

寶蓮華師子座上入心環瑠寶莊嚴王

三昧天雨華香復入師子奮迅三昧大

千世界六種震動惡趣離苦諸佛供養

如來於胸臆間及諸毛孔放金色光普

現十方五趣苦樂之相及現三大阿僧

祇劫因果本末之相於是師子吼菩薩

爲衆說偈，獻佛功德，請佛出定。

報恩品第二 從三昧起，告彌勒菩薩，稱歎心地妙法，五百長者不愛苦行，讚二乘道，佛爲廣說世間四恩：一父母恩，二衆生恩，三國王恩，四三寶恩。佛有三

身：一自性身，二受用身，三變化身。又二自性身，三受用身，四變化身。又有三種：一法身，二報身，三化身。具足十義，得名爲寶，爲求菩提，有三種十波羅蜜，若修十種，眞實波羅蜜多，乃名能報四恩。次有智光長者，與不順子遠來聽法，佛爲重宣，令發大心。

厭捨品第三 智光長者問出家不及在家，佛爲廣說出家最勝，詞在家過無垢性品第四 廣明龜衣乞食，陳樂

阿蘭若品第五 爲常精進，菩薩說阿蘭若功德。

離世間品第六 樂遠離行菩薩，承佛威力，爲諸菩薩說阿蘭若行，佛讚印之。

厭身品第七 爲彌勒菩薩說三十七觀，詞身不淨。

波羅蜜多品第八 爲彌勒菩薩說阿蘭若能滿十波羅蜜。

功德莊嚴品第九 爲彌勒菩薩說有一德應住阿蘭若處，謂觀一切煩惱根源，即是自心，又有二種法，及兩番二種人，不堪住阿蘭若，次明十一種四法，五種八法。

觀心品第十 爲文殊師利說觀心法，并說觀心陀羅尼。

發菩提心品第十一 爲文殊說自覺

悟心有四種義，及說初觀菩提心相，并說眞言。

成佛品第十二 爲文殊說三種大秘密法，謂心秘密，語秘密，身秘密，欲修習者，當著菩薩三十二種大金剛甲。

喇嘛品第十三 明受持者，得三業各十種清淨。

大乘遍照光明藏無字法門經 五經 北南男

唐中印度沙門地婆訶羅再譯

佛住耆闍崛山，與無量菩薩，及比丘僧，乃至十方恒沙世界諸天龍俱勝思惟，菩薩請問二字之義，佛言：菩薩有九種

一法應除滅，謂欲貪，瞋恚，愚癡，我執，懈怠，睡眠，榮愛，疑惑，無明，有一法應守護，謂己所不欲，勿勸他人，如自愛命，則不應殺等，次明無有一法是如來所覺所證，以一切法本無有實從因緣生，因緣亦如電光，念念不住，故次明持此經者，得生淨土，見阿彌陀，及諸聖衆，亦見靈山聖會。

無字寶篋經 五經 北南男

元魏北天竺沙門菩提留支初譯

與前經同

大乘離文字普光明藏經 四經 北南男

唐中印度沙門地婆訶羅譯

亦同前經，而文稍異

佛說大乘入諸佛境界智光明莊嚴經 五經 北南男

宋中印土沙門法護等譯

佛在鷲峰法界殿中，與二萬五千比丘，七百二十萬俱胝那由多菩薩，俱放光

集十方衆，有師子座，出偈讚佛，佛昇師座，妙吉祥菩薩請問：不生不滅，是何增語？佛言：不生不滅，即是如來增語，因爲廣說琉璃地，映帝釋宮，影喻切利天，大法鼓喻空中風雲水喻大梵王喻日光，照喻摩尼寶喻寶喻地喻虛空喻等，及說種種法句，種種菩薩勝行，於是妙吉祥偈讚禮佛，佛爲較顯持經功德。

如來莊嚴智慧光明入一切佛境界經 二經 北南男

元魏南天竺沙門曇摩流支譯

度一切諸佛境界智嚴經 卷中 北南男

蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

二經並與前同

大方等如來藏經 九經 北南男

東晉迦維羅衛國沙門佛陀跋陀羅譯

佛在耆闍崛山，成佛十年，與百千比丘，六十恒河沙菩薩，及天龍八部，俱以三昧力，現衆蓮華，皆未開敷，華內皆有化佛，須臾昇空，舒榮，須臾萎變，化佛各放無數光明，金剛慧菩薩問：何因緣，佛爲說一切衆生皆有如來藏性，共說九喻：一萎花中佛，二巖樹蜂窠，三輪中航梁，四不淨處金，五貧家寶藏，六菴羅果種，七弊物中金像，八貧女寶胎，九糞中金像。

十住斷結經 十四卷 北南男

姚秦涼州沙門竺佛念譯

導引品第一 佛於棕園，放舌相光，照十方界，東方執志通慧菩薩，與五萬菩

薩來集佛歡其德次有菩薩名曰最勝
請問法要佛具答之先明初住法

留化品第二 明一住法

空觀品第三 明三住法

色入品第四 明四住法

了空品第五 明五住法

根門品第六 明六住法

廣受品第七 明七住法座上諸大聲

聞皆悉號泣

童真品第八 明八住法授最勝記勅

令現相

定意品第九 明九住法

菩薩成道品第十 明十住法

滅心品第十一 神足品第十二 恭敬品

第十三 勇猛品第十四 碎身品第十五

大意與華嚴十定品同

身入品第十六 辯才品第十七 權智品

第十八 化衆生品第十九 三三三滅度品

第二十 乘無相品第二十一 等慈品第

二十二 法界品第二十三 道智品第二

十四 授九萬衆生十一那衛天人皆

於中陰成佛

身口意品第二十五 一切菩薩各各

說菩薩慧

夢中成道品第二十六 菩薩證品第二

十七 解慧品第二十八 三毒品第二十

九 問泥洹品第三十四 梵堂品第三十

一 梵天請品第三十二 梵天囑累品第

三十三

菩薩瓔珞經十三卷今一名現南短廣

姚秦涼州沙門竺佛念譯

北詩讀

在報經

北詩讀

北詩讀

北詩讀

北詩讀

北詩讀

北詩讀

北詩讀

北詩讀

普稱品第一 普照菩薩問菩薩法凡

二十二句佛答當以十德瓔珞其體

識定品第二 寶王菩薩問瓔珞戒

品佛答以具戒施忍由達唯識

莊嚴道樹品第三 龍王浴太子品第四

法門品第五 略說瓔珞八萬法門中

數十名持者當得十無礙功德次廣明

六根瓔珞法門

識界品第六 豪賢菩薩問識境界次

勅諸菩薩各說空慧無著行次感十方

佛各說空慧偈已忽然不現以決衆疑

諸佛勸助品第七 說十無盡藏法門

十方諸佛同聲說頌印之

如來品第八 說十地各各四神足法

香壽品第九 因緣品第十 心品第十一

四聖諦品第十二 一無量聖諦二行

盡聖諦三速疾聖諦四等聖諦

成道品第十三 料簡三世各三種成道

生佛品第十四 本末品第十五 分別

五陰本末空

非有識非無識品第十六 無量品第十

七 說佛三昧所知無量次明月照光

菩薩四果乃至九地中所修三世禪行

次佛自說有情於無情無情於有情法

隨行品第十八 尊復尊梵天請問佛

答以偈廣明諸度無極

光明品第十九 無想品第二十 無識品

第二十一 受迦葉勸行品第二十二 佛

放舌光十方諸佛各遣菩薩來會佛揀

聲聞不在聖例迦葉等脫衣號泣佛慰

喻之

有行無行品第二十三 諸菩薩各說

有行無行大迦葉亦說有行無行佛不

許可阿若拘隣亦說有行無行佛許可

之舍利弗問答料簡次目連等亦各說

有行無行

有受品第二十四 無著品第二十五

說無著行授明觀菩薩記并說八種記

法次授帝釋記次令目連除魔心垢懸

記在彌勒時得決

淨智除垢品第二十六 爲淨一切地

菩薩說種種知他心三昧廣至知億佛

世界

無斷品第二十七 明種種五法及六

度互具六度

賢聖集品第二十八 一切菩薩各說

六度清淨具足法慧眼菩薩與文殊菩

薩更相酬唱演種種法門

三道三乘品第二十九 佛爲舍利弗

分別三道各有三乘

供養舍利品第三十 佛爲須菩提說

供舍利供色身供法身優劣不同

譬喻品第三十一 因退席人說師子

木雀喻

三世法相品第三十二 佛爲劫賓龜

說三世受化差別大衆有疑十方佛各

來說偈令衆悟解

清淨品第三十三 爲邪釋文陀尼子

分別清淨不清淨法

釋提桓因問品第三十四 本末行品第

三十五 爲衆首瓔珞菩薩說退不退

超不超法

開法品第三十六 文殊問有轉無轉
法佛分別答之

淨居天品第三十七 佛爲淨居天說
三世常無常義及說菩薩總持賢聖辯
才并授其記

十方法界品第三十八 佛述初成道
時一切菩薩勸轉法輪

十智品第三十九 爲彌勒菩薩說十
無量智門

應時品第四十 爲法妙菩薩說十種
應時之行

十不思議品第四十一 爲道勝子說
十法

無我品第四十二 爲心智菩薩說十
無我行

等乘品第四十三 偈答淨眼

三界品第四十四 淨施王與佛酬唱
菩薩受記及六十二見皆空平等次有
究竟菩薩問淨施王淨施王答而不悟
更令問文殊師利乃決其疑

佛說華手經十卷一名攝諸南欲離
善根經北欲離

序品第一 大衆雲集大迦葉亦來佛
分半座令坐大千震動迦葉議議并說
法要讚佛

神力品第二 佛又命迦葉坐以神力
普集大衆令目連敷座目連化作大座
佛言如來不於變化座上說法復命無
量緣菩薩敷座一切菩薩各以上衣積
成高座佛現神力令諸菩薩各於衣中
見將來成佛之事華嚴法王子請問
大法佛放口光舉身營欸遍至十方世界

網明品第三 東方菩薩見光聞聲承
佛命來以華作佛事

如相品第四 東方不虛行力菩薩持
華來會乃至佛與跋陀婆羅菩薩論如
來義

不信品第五 佛與跋陀婆羅菩薩論
末世不信法事

念處品第六 佛爲跋陀菩薩說末世
宜修四念處觀

發心卽轉法輪品第七 此東方菩薩
名也亦因光聲而來佛乃說其往因
現變品第八 此菩薩遍十方世界俱
置本國佛更以神力令諸世界互相擊
碎以警諸天計有常者

如來力品第九功德品第十 爲堅意
菩薩說持經功德

發心品第十一 東方光明威德聚菩
薩持須彌肩佛之命亦來集會歡華供
養佛以華付彌勒彌勒轉付七萬七千
菩薩菩薩俱發大願仍奉於佛佛乃廣
讚發心功德

無憂品第十二 佛爲彌勒說真菩薩
心當如往昔無憂太子

中說品第十三 敘東方諸菩薩見光
聞聲而來集者

總相品第十四 廣敘東方佛菩薩名
上清淨品第十五 亦廣敘東方佛菩
薩名

散華品第十六 東方觀佛定善根莊
嚴菩薩聞此世界佛名造散華來

衆相品第十七 亦廣敘東方佛菩薩
名

諸方品第十八 廣敘餘九方佛菩薩
見光聞聲而來集會

三昧品第十九 佛次第入五十七種
三昧諸天偈讚

求法品第二十 佛從三昧起爲舍利
弗說菩薩求法之要舍利弗更請法要

歎德品第二十一 佛爲舍利弗說菩
薩難事

驗行品第二十二 佛爲舍利弗說二
種三事驗菩薩心

得念品第二十三 說往昔得念王子
不被失念魔所惑

正見品第二十四 佛爲舍利弗說菩
薩正見

歎教品第二十五 亦說如來本生
毀壞品第二十六 說毀壞菩薩心之
罪報

衆難品第二十七 選擇居士及其愛
妻聞法證果

衆妙品第二十八 逆順品第二十九 不
退行品第三十 爲法品第三十一 歎會
品第三十二 上堅德品第三十三 堅

意比丘以衣供佛發大誓願衣中見諸
神變阿難問其因緣佛言且待須臾堅
意比丘請問法門佛先說其昔爲上堅
德王曾問是法

法門品第三十四 正答堅意之問

囑累品第三十五 以法門囑菩薩菩
薩發願弘通次付囑阿難迦葉皆辭不
堪

閱藏知津卷第七

閱藏知津卷第八

大乘經藏 北天目沙門釋智旭集

佛說寶雨經十一卷一名顯授不南身退轉菩薩記北此

唐南印度沙門達摩流支譯

佛於伽耶山放頂光明。徧照十方。攝入

面門。授月光天子記。當於支那國作女

主。東方蓮華限佛世界。止一切蓋菩薩

來問一百一事。佛每事答以十法。答竟

世界六種震動。無情有情同興供養。十

方諸佛放眉間光。入如來頂。長壽天女

得記流通

佛說寶雲經七卷南此北身

蕭梁扶南國沙門曼陀羅仙共僧

伽婆羅譯

與上經同。但缺卷首月光天子作女

主事

佛說除蓋障菩薩所問經二十卷南作十北溫

宋中印土沙門法護等譯

亦同上經。無月光天子事

法集經六卷

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛在虛空界法界差別住處。最勝樓閣

妙寶臺上。與千二百五十阿羅漢。及菩

薩天龍等。說入一切修行次第法門經。

時無所發菩薩。奮迅慧菩薩。與諸眷屬

於別樓閣寶堂上座。奮迅慧發十八問。

無所發答以各有十種法行。七萬六千

菩薩得無生法忍。奮迅慧又問諸波羅

蜜相應法集。無所發又答之。乃至種種

問答。又令六萬二千菩薩得無生法忍。

八千天子得法眼淨。無所發又言。菩薩

應修行實諦法集。不捨菩提心。不捨諸

衆生等。六萬菩薩得不退轉地。無量天

女得法眼淨。奮迅慧又問菩薩心念處

智。無所發答以無生智業及十種念處

所謂身受心法。佛法。僧。戒。捨。天。一一釋

竟。二大菩薩與諸眷屬。俱詣佛所。佛讚

印之。舍利弗問以何義故名無所發。無

所發答之。八萬菩薩得無生法忍。六萬

天子得法眼淨。五千比丘轉發大心。佛

與授記。無所發問佛善知可取能取法。

佛答以見一切法如夢幻等。乃至成就

柔和恭敬質直等心。則能得彼如來妙

法。無所發又復申述如實修行不放逸

義。名為微妙法集。次有舍利弗。目健連。

富樓那。迦旃延。大迦葉。須菩提。阿那律。

羅睺羅。優波離。阿難陀。各說勝妙法集。

佛各印之。次有彌勒菩薩。見者愛樂菩

薩。善目菩薩。善生菩薩。大導師菩薩。光

明幢菩薩。解脫月菩薩。大海慧菩薩。觀

世音菩薩。堅意菩薩。善護菩薩。虛空菩

薩。文殊師利菩薩。各說勝妙法集。佛總

印讚。若人聞此法門。能信能忍。不生於

謗。我授是人無上道記。於是無所發脫

頸上寶瓔珞。奉散如來。住虛空中。作大

寶帳。并說偈讚佛。佛為授記。須菩提復

與無所發問答。說甚深法。七萬六千衆

生發菩提心。二百比丘心得解脫。復有

善思惟天子問佛。佛答以成就深直之

心。發無上意。名為根本住處。六度。止觀。

三十七品等。名為菩薩境界。及菩薩行。

菩薩安隱。菩薩寂靜。菩薩常在。三昧。菩

薩到一切處。菩薩調伏。菩薩得滅。一一

答竟。善思惟復申述最上妙法。佛讚印

之。唱募流通。於是無所發。觀世音。彌勒。

見愛樂。導師。文殊師利。各任護持。佛更

讚印結勸。兼記法門所行之處。

觀察諸法行經卷四

隋北天竺沙門闍那崛多譯

無邊善方便行品第一 佛更遊鷲丘。

與千比丘。八十俱致菩薩。及天龍八部。

俱。喜王菩薩七日斷食不臥。精進求法。

請問三摩地。佛為說決定觀察諸法行。

共五百三十五句

先世勸相應品第二 佛又為說六十

句法。及說十六字門。并說過去辯才婆

瑤莊嚴雲。鳴出吼顯音。佛時有說法菩

薩。名無邊功德辨。種種遊戲。鳴音。復有王

子。名福報清淨。多人所愛。鳴聲自在。從

彼菩薩聞此三摩地寶。今成無量壽佛。

又說過去淨面無垢月妙威藏。佛時有

顯妙廣身長者子。俱佛聞法。捨家修道。

十千歲中。不坐不臥。今於南方成普意

喜樂如來。又復偈說末世過患。喜王等

三千菩薩立誓護持正法。佛讚印之。更

說過去廣淨厚金普無礙光威王。佛滅

度後。有說法者。名無邊寶振。聲淨行聚。

被衆驅出。住大林中。勸化多人。無憂普

欲喜。善轉輪聖王得信樂已。弘此三摩

地今皆成佛說法者即無量壽佛轉輪王即不動佛

受記品第三 佛為喜王說增一至十法具足得此三摩地七千衆生法眼清淨七千衆生發無上心皆得不退轉記三萬菩薩得無生忍佛放身光徧十方界皆有蓮華見佛坐上喜王問法既攝神力遂明一切諸法皆無來去如夢幻等佛又告喜王過去寶光威輪王佛時寶月轉輪王生一童子名曰法上同王觀佛問法佛以伽陀說此三摩地得不退轉法上童子即今喜王輪王寶月即今慈氏喜王又問菩薩何法有何法無佛答以無一百五十惡法等又總略說一切不善法諸菩薩無一切善法諸菩薩有

佛說未曾有正法經

六卷今南齊作三卷北齊

宋中印土沙門法天譯

佛在鷲峯山與萬二千五百比丘俱復有八萬四千菩薩從諸佛利來集及天龍八部來集二十五菩薩及四兜率天子各說證得佛智之法妙吉祥菩薩最後廣說已辨積菩薩欲問於佛妙吉祥即變身為佛答之舍利子遙聞法音稱歎希有光嚴菩薩問佛求見妙吉祥菩薩佛警悟令來法會二百天子欲退大心佛以放鉢因緣而發起之并說昔緣因勸舍利子等發菩提心次有摩竭國王見佛決疑請妙吉祥入宮供養說法妙吉祥於東方常覺世界請得八萬大士初中後夜為說法已次日同迦葉等

共受王請既受食竟以鬘奉施菩薩聲聞各皆隱身不現乃至後宮及王自身亦不復見如是令王悟無生忍同來佛會中路又化一殺人者令其見佛得證涅槃次為國王及四王子授記作佛囑累流通

佛說阿闍世王經

二卷

後漢月支國沙門支婁迦讖譯

與上經同

普超三昧經

四卷

西晉月支國沙門竺法護譯

亦同前經分為十三品第十二品月首即世王太子也

佛說放鉢經

一卷

西晉錄失譯人名

即普超經奉鉢品別譯

大樹緊那羅王所問經

四卷南齊

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛住耆闍崛山與六萬二千比丘七萬二千菩薩及天龍八部俱天冠菩薩偈讚問法佛以三十二種四法答之大樹緊那羅王與其眷屬彈琴詠佛令大衆山川等乃至大阿羅漢皆悉起舞唯除不退菩薩天冠菩薩問大樹緊那羅王何不成佛大樹語以菩薩十二無滿足法大樹請問寶住三昧佛答以修習生起八十種寶於世間寶出世間寶皆得自在天冠問佛大樹云何以伎樂音教化衆生佛具答之大衆以佛神力各有天華供散大樹大樹以右手接無一墮地即以供佛佛令成一寶蓋覆千世界

現諸華臺釋迦佛像讚大樹德大樹復入莊嚴寶蓋三昧以妙寶蓋各覆諸如來像復請佛及大衆至彼香山受七日供演說淨六度及方便法各三十二又為大樹之子於樂音中演諸問答又為大樹之妻并諸女輩說增一至十捨女身成無上道之法又許大樹之子無垢眼當於樂音中出六十四護菩提音令不放逸次乘大樹所作寶車還至鷲山為阿闍世王等說三十二種菩薩法并說菩薩有憂悵無憂悵法各四四種次以偈答阿闍世王菩提行問乃遣大樹還其所居又為瞿夷天子說四四法能得無生法忍又為阿難說菩薩法施有三十二功德名稱次四天王說呪護持

佛真陀羅所問寶如來三昧經

三卷南齊

後漢月支國沙門支婁迦讖譯

與前經同

三昧弘道廣顯定意經

一名入金剛一名入金剛

西晉月支國沙門竺法護譯

得普智心品第一 佛遊鷲山頂與千二百五十比丘八千菩薩俱阿耨達龍王問法 清淨道品第二 道無習品第三 請如來品第四 請入龍宮半月 無欲行品第五 信值法品第六 轉法輪品第七 決諸疑難品第八 文殊與諸菩薩從下方來與迦葉議論次與龍王說觀如來義 不起法忍品第九 龍王問文殊答

衆要法品第十受封拜品第十一授龍王大菩提記

彌累法藏品第十二 靈山重囑流通

佛說海龍王經卷四 北後

西晉月支國沙門竺法護譯

行品第一 佛遊靈鷲山與八千比丘

萬二千菩薩及天龍八部俱龍王問普

薩法共四十九句佛一一廣答之

分別品第二 大衆獲益龍王獻珠

六度品第三無盡藏品第四總持品第

五總持身品第六 以法門爲身也

總持門呪品第七 呪作華言翻譯諷

誦者得三十二無畏

分別名品第八授決品第九 說汗戒

比丘多生龍中威首龍子得受佛記

請佛品第十十德六度品第十一 與

十善業道經同

燕居阿須倫受決品第十二無焚龍王

受決品第十三寶鏡受決品第十四

龍王女也與迦葉尊者論義

天帝釋品第十五 爲勸阿須倫使不

相戰

金翅鳥品第十六 佛以草衣護諸龍

等有四金翅鳥怖怖遠佛佛誨令持戒

令識宿命不復爲惡

舍利品第十七 龍欲供佛全身舍利

須菩提謂其不可諸龍子歎佛境界非

聲聞所知

法供養品第十八 佛出龍宮爲海神

說十德莊嚴大海龍子名受現化作宮

殿送佛還靈鷲山

空淨品第十九 阿闍世王與龍王辨受決實義

喝累受持品第二十 諸菩薩各說受

持之法佛皆印之并說神呪亦翻作華言

佛說轉女身經卷一 男

劉宋罽賓國沙門曇摩密多譯

佛住耆闍崛山有婆羅門名須達多妻

名淨日懷一女胎其胎合掌聽法欲有

所問佛放光明普照大千令此衆會皆

見此女在胎問法問已從右脇出立遮

華臺釋提桓因奉以天衣瓔珞女報之

曰菩薩有十種衣服瓔珞而自莊嚴所

謂不失菩提心不忘深心大慈大悲等

不受此願求小智之衣於是東南方淨

住世界無垢稱王如來遣衣與之女著

衣已即具五通放光動地禮佛問法佛

爲說三十種四法三萬二千天人發菩

提心次與舍利弗問答名字之義佛與

命名爲無垢光又與舍利弗問答女身

之義次問得離女身之法佛以增一至

十法答之兼明女身種種苦惱五百比

丘尼發菩提心願離女身七十五居士

婦瓔珞供佛化爲寶臺各有佛坐大衆

圍繞婦見神變發菩提心堅修梵行即

禮佛足不轉女身誓不起地佛爲說十

六法大地震動七十五居士亦來先以

善來得度諸女遂成男子昇空說偈復

勸居士發菩提心自乃請從彌勒菩薩

如法出家次無垢光勸母發菩提心自

亦發誠實語轉成男子

佛說無垢賢女經三經 下

西晉月支國沙門竺法護譯

佛說腹中女聽經二經 中

北涼中天竺沙門曇無讖譯

二經並與前同

大方廣如來祕藏經二卷 北

三秦錄

佛住耆闍崛山與八千比丘三萬二千

菩薩及大千天衆俱東方寶枝佛所有

無量志莊嚴王菩薩來問如來祕密藏

法佛答以發一切智心爲首次明十六

種四法六種二法又明九種四法六種

二法是名初入如來密藏根本句也於

是菩薩投身作供迦葉更請佛說祕密

藏法佛言往昔遍惱於菩薩者皆不墮

落以菩薩願力清淨故喻如良藥寶珠

油燈又如墜地還依地起如打梅樹亦

得香氣次說煩惱從虛妄生不應堅著

如芥子火吹長則漸燒如大火聚無依

則漸滅當知妄想煩惱是不真實對治

法門如不實藥解知煩惱從因緣生無

性無生名得菩提次明設有極重十惡

若解如來說因緣法如百千歲極大闇

室當然燈時是闇已去

持世經四卷 一名佛說 北常

姓秦天竺沙門鳩摩羅什譯

四利品第一 佛在竹園持世菩薩問

法佛答以八種四利勤修諸法實相亦

善分別諸法之相三種四利能求念力

四種四法名得念力七種四利能修習

一切法分別章句慧四種四法轉身常

得不斷念乃至得大菩提復有七種五

淨智力復有三法：一欲，二精進，三不放逸。

五陰品第二 明菩薩正觀五陰方便

十八性品第三 明菩薩正觀十八界方便

十二入品第四 明菩薩正觀十二入因緣

十二因緣品第五 明菩薩善觀十二因緣

四念處品第六 明菩薩觀擇四念處

五根品第七 明菩薩善知諸根

八聖道分品第八 明菩薩善能知道

世間出世間品第九 明菩薩善知世間出世間法得世間出世間法方便

有爲無爲法品第十 明菩薩善知有爲無爲法得有爲無爲法方便

本事品第十一 說過去閻浮檀金須彌山王佛時寶光菩薩精進持經成一切義決定莊嚴佛又無量光德高王佛法欲盡時無量意菩薩精進持法成無量光莊嚴王佛於是跋陀婆羅伽離訶達多菩薩等發願持經佛讚印之

賜累品第十二 佛以神力護念令大千界香氣徧滿授持經記

持人菩薩所問經 卷四 北齊

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同

大方廣寶篋經 卷二 南齊

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛在祇園先演說法文殊菩薩後到與須菩提酬唱令須菩提默然於是舍利弗目犍連阿難陀大迦葉富樓那各述

文殊智慧辨才神力之事

佛說文殊師利現寶藏經 卷二 南齊

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同

佛說樂瓔珞莊嚴方便經 卷一 亦名轉女身 姚秦罽賓國沙門曇摩耶舍譯

佛在耆闍崛山須菩提夢佛爲說當聞未曾有法次曰白佛已乞食遇一女人酬唱佛法此女稱揚佛以二十事而行乞又明菩薩以樂欲調伏衆生又爲須菩提現男子身又現諸餘佛土食時差別又說應供之義令常隨天發大道心次施須菩提食須菩提轉施不汚一切法菩薩其日須菩提不食時至佛所佛爲說此女人名及爲女人授記

順權方便經 卷二 南齊

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同而分四品一沙門法品二見諦品三分衛品四假號品

大莊嚴法門經 卷二 南齊

佛在耆闍崛山與五百比丘八千菩薩俱文殊化現殊勝身色衣服度羣女勝金色光明德令得順忍此女化現死壞惡相使上威德長者恐怖諸佛說法亦得順忍佛爲二人次第授記

佛說大淨法門品經 卷一 南齊

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同

佛說大威燈光仙人問疑經 卷一 南齊

隋北天竺沙門闍那多譯

佛成道未久大衆雲集佛入寶捨三昧出無量化身十方化佛皆集十方世界猶如一會勝分菩薩說偈問法大威光仙人止之自問所疑佛爲決疑遂發大願求一切智一切仙人亦同發願佛悉授菩提記復出舌相說持經功德仍以此經囑累文殊菩薩

佛說第一義法勝經 卷一 南齊

元魏中天竺婆羅門維曇般若流支譯

與上經同

有德女所問大乘經 卷三 南齊

唐南印度沙門菩提流志譯

佛在鹿林與彌勒入城乞食有德女問佛所轉法輪佛以十二緣生答之仍致問難佛乃爲說第一義諦無有諸業亦無諸有而從業生及以種種衆苦惱事譬如諸佛所作化人化人復更化作種種諸佛於是有德女稱歎供養佛爲授菩提記

梵女首意經 卷四 南齊

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同

佛說大衆流轉諸有經 卷二 南齊

唐大慈福寺沙門釋義淨譯

佛在竹林影勝王問云何有情先所造業久已滅壞臨命終時皆悉現前又復諸法體悉空無所造業報而不散失佛以夢見美女覺後憶現影像答之智者當觀察眼不見於色意亦不知法足名勝義諦

大方等修多羅王經二紙 南才

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛說轉有經一紙 南才

元魏北天竺沙門佛陀扇多譯

二經並與前同

佛說長者女庵提遮師子吼了義經六紙 南才

附梁錄

佛在祇園應供於長者婆私賦迦家其

女不出佛遣化女以殘食與之女念其

夫其夫即至乃同見佛與舍利弗及文

殊師利菩薩問答明生以不生不生為

義等法

外道問聖大乘法無我義經二紙 南才

宋中印土沙門法天譯

因外道問為說一切法如夢如幻菩提

心相自性清淨

佛說大乘智印經五卷今 南才

宋西夏沙門智吉祥等譯

佛在伽藍陀林入城乞食而還居間放

光勸諸大眾安住如來所知境界憐一

切有情受差別相乃入如來智印三昧

放光徧照妙香莊嚴釋迦十方分身佛

示同一身各各入城乞食至林中同入

三昧所有菩薩及他方佛各遣菩薩與

諸大眾普集諸聲聞入定觀察不知如

來所在佛出三昧震動世界舍利弗請

開導悟入佛以離一切分別答之舍利

弗重問色身三昧佛宜偈重答因廣勸

修大眾獲益得記先獨囑文殊守護此

經次囑彌勒以七種發心兩番五種不

退轉法答彌勒修習之間五種覆障法

答彌勒不愛樂之間又記王夫人及修

此法者同生安樂國又料簡善根多少

以判信心差別而結修行

佛說慧印三昧經一卷 南才

吳月支國優婆塞支謙譯

佛說如來智印經一卷 南才

附劉宋錄

此二譯皆同上經雖後譯稍勝而皆

不及上經之尤為詳明且缺乞食及

分身佛來集二事

佛說不增不減經五紙 南才

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛在耆闍崛山舍別弗問衆生界為有

增減為無增減佛為廣詞增減邪見大

示如來藏不思議三無差別義

佛說入無分別法門經四卷 南才

宋北印土沙門施護譯

佛自說大乘無分別法而為發起加無

分別光菩薩問入無分別法門佛為答

之亦說一喻

力莊嚴三昧經三卷今 南才

隋烏菟國沙門那連提黎耶舍譯

佛在祇園於後夜入力莊嚴三昧文殊

師利等二十童子各禮佛足分往十方

佛土各同十方菩薩來集佛從定起坐

師子座文殊先問佛十種智難信佛以

六喻明之智輪菩薩問十智義佛為釋

十智因緣得成十力大明三世諸佛皆

觀菩提樹七日七夜如此方便即是不可思議諸佛如來甚深境界次種種問

答明諸佛不思議境界即一切衆生境

界是一境界無二無別依六根六塵而

示平等無差別義

佛說無極寶三昧經二卷 南才

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在竹園與千二百五十比丘九十億

菩薩俱竹園四面周匝地生文陀般華

華上各有佛坐各有菩薩皆如文殊問

法百日之中六道受樂佛入寶如來三

昧感動十方諸佛各遣菩薩來會及天

龍八部皆來集會舍利弗與寶來菩薩

及文殊彌勒等種種問答法要羅閱祇

王請諸菩薩受供說法與佛遙相酬唱

寶如來三昧經二卷 南才

東晉西域沙門祇多密譯

與上經同

佛說金剛三昧本性清淨不壞不滅經七

一名金剛 南才

新附三秦錄

佛在毘耶離大林精舍與五千比丘萬

八千菩薩及天龍八部俱自詣法座敷

尼師壇次第入十三三昧而起放徧身

光入面出頂彌勒問法佛言人首勝嚴

三昧修百三昧乃入金剛三昧成佛

寂照神變三摩地經一卷 南才

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛在靈山海衆聚集賢護菩薩問法佛

答以寂照三摩地能令菩薩一切諸法

皆得圓滿經來未盡

閱藏知津卷第八

閱藏知津卷第九

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘經藏 方等部第二之八

大方廣師子吼經四紙 南男

唐中印度沙門地婆訶羅譯

佛在日月宮中與九百千俱胝比丘。無量菩薩俱。遣勝積菩薩往北方歡樂世界法起佛所聽法。勝積至彼禮佛足已。却住一面。法起如來故問汝從何來。勝積默無言說。大眾生疑。法起如來微笑放光。十方雲集。電震菩薩。問笑因緣。法起如來略說諸法實相。本無言說。淨身菩薩問言。若無所說是真說者。塔默不言。皆應說法。佛言。塔默不瘖默。亦皆說法。而不知法。如生盲人處日光中。而不見日。衆生所有音聲語言。皆入四無礙智。欲求法者。於自身求。欲求菩提。以五蘊求。於是大千震動。佛更出廣長舌相。已普告大眾。釋迦牟尼。即我法起。佛說如來師子吼經五紙 北南男

元魏北天竺沙門佛陀扇多譯

與上經同

出生菩提心經十一紙 南行

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛在竹林精舍。迦葉大婆羅門。夢大蓮華中有月輪。又見丈夫放光普照。次日問佛。佛爲說一切智利及說偈勸發菩提心。次分別三種菩提。次示四攝法。次示天行。梵行。聖行。次說破魔衆會陀羅尼

尼
佛說發菩提心破諸魔經上下 北南男

宋北印土沙門施護譯

與上經同

文殊師利問菩提經六紙 男

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛初得道。在伽耶山。與千比丘。萬菩薩俱。入諸佛甚深三昧。諦觀諸法性相。文殊知之。即問云。何發心。佛以無發是發。殊答之。月淨光德天子問言。緣何事故。行菩薩道。文殊答以大悲爲本。大悲以直心爲本。直心以等心爲本。等心以無別異行爲本。乃至正觀以堅念不忘爲本。共十六句。又四心能攝因。能攝果。一者初發心。二者行道心。三者不退轉心。四者一生補處心。廣作種種譬喻。次有定光明主天子問菩薩略道。文殊答言。一者方便。二者智慧。又二者助道。二者斷道等。次有隨智勇行菩薩問菩薩義。菩薩智。文殊答言。義名無用。智名有用。復諸天子。菩薩有十智。十發。十行。十思。惟。十治法。十善地。二隨法行。伽耶山頂經九紙 男

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛說象頭精舍經八紙 男

隋北天竺沙門毘尼多流支譯

大乘伽耶山頂經七紙 男

唐南印度沙門菩提流志譯

三經並與前同本

佛說文殊尸利行經七紙 北南男

隋北天竺沙門闍那崛多譯

文殊巡行諸比丘房見舍利弗座。後至佛前。互相問難。顯示阿耨多羅三藐三菩提。五百比丘。四百證果。一百墮獄。佛言。此百比丘。若不聞此法。應墮地獄。一劫。今聞法。暫墮即出。生兜率天。至彌勒成佛。時。初會便得證果。是故不聞此法。雖得四禪四定。不能解脫煩惱。生死。聞已疑。惑。猶勝不聞。

佛說文殊師利巡行經七紙 北南男

元魏北天竺沙門菩提留支譯

與前經同。文義小異

佛說大乘善見變化文殊師利問法經五紙 北南男

宋中印土沙門天息災譯

佛爲文殊說大乘四諦及三十七品法

佛說大乘不思議神通境界經三卷 北南男

宋北印土沙門施護譯

佛住法界光明菩薩宮。與五十萬苾芻衆。萬二千菩薩。及諸天子俱。佛入普徧光明三摩地。放大光明。普照十方。各有

號伽沙數菩薩雲集。妙吉祥菩薩在東方寶幢佛剎。勸慈氏菩薩同來聽法。慈氏不來。辯積羅亦不來。妙吉祥乃入無垢普光三摩地。現大神變而來。佛所普華幢天子問修何法。得如妙吉祥神通

事業。佛以四種四法答之。又問妙吉祥發心久近。佛舉過去本事答之。次有徧照藏菩薩現瑞入會。與大迦葉互相問答。次普華幢再問妙吉祥最初發心之

七四 閱藏知津卷第九 (方等部)

104

事佛具答其最初發心轉女成男因緣。普華轉又問菩薩行法。佛令問妙吉祥。廣爲解說四念處。八正道。五根。五力。七覺支法門。

商主天子所問經一卷

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛在耆闍崛山。商主天子請文殊師利說法。文殊爲說一百十九智。又作種種問答。又說種種菩薩行。又問佛無生忍。義佛爲授菩提記。

佛說魔逆經一卷

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在祇園。大光天子問文殊師利曰。云何爲菩薩魔事。文殊具答之。又問善哉無善哉法。亦具答之。魔來亂法。文殊令其身被五縛。又令變像如佛。說諸妙法。開示五百弟子。次有須深天子與文殊問答。

超日明三昧經二卷

西晉清信士莊承遠譯

佛遊奈園。與二萬八千比丘。八萬菩薩衆俱。請大乘業無極之慧善賢長者與千人俱。以七寶華供佛。佛令成蓋。光照十方。集諸大衆。普明菩薩偈讚佛已。問三昧法。佛言。行八十事。速得超日明定。離垢目菩薩問三乘學佛分別答之。淨教長者子問菩薩行。佛以增一至十法答之。唱十三昧名字。正見居士請問法要。佛答以有四事法。常不離佛。離垢目菩薩廣問十三昧義。佛一一細答。每一三昧各一嘉瑞。各與一波羅蜜相應。即

是十地之義。慧施長者女共五百人發無上心。轉成男子。授菩提記。慧英菩薩與文殊菩薩及佛問答深義。阿難問佛菩薩道本。及問遲疾。佛言。亦有亦無。因述本生。精進不懈。致先得佛。日天子請佛。次日受供。佛還奈園。解法長者調意菩薩。蓮華淨菩薩。解縛菩薩。寶事菩薩。恩施菩薩。帝天菩薩。水天菩薩。大導師菩薩。龍施菩薩。大光菩薩。各各問法。佛各答之。

須真天子經二卷

西晉月支國沙門竺法護譯

問四事品第一 佛遊祇園。與千二百五十比丘。一萬菩薩。及諸天四衆人俱。須真天子共發三十二問。佛一一答以四事。

答法義品第二 須真復以三十二事問於文殊。文殊一一答之。

法純淑品第三 亦須真問。文殊答。

聲聞品第四 須真勸諸大弟子。各與文殊問答。

無畏品第五 亦須真問。文殊答。明菩薩得無所畏。

住道品第六 亦須真問。文殊答。明菩薩得住於道。

菩薩行品第七 亦須真問。文殊答。分別品第八 亦須真問。文殊答。明菩薩得持法要。得入四果三乘。亦得入凡夫三毒等法。亦得入生死入滅度法。

須偈品第九 亦須真問。文殊偈答智慧相。善權相。

道類品第十 亦須真問。文殊答。答竟。佛囑彌勒阿難受持流通。成具光明定意經一卷

後漢西域沙門支曜譯

佛在迦維羅衛國。勅阿難集一切衆。有賁姓子善明。與同輩五百人見佛。發心請佛。佛受其請。次問佛之妙德。從何致之。佛言。有定意法。名成具光明。當淨行百三十五事。及爲說往因。爲授道記。

悲華經十卷

北涼中天竺沙門曇無讖譯

轉法輪品第一 佛在王城崛山。與大比丘僧六萬二千人俱。菩薩四百四十萬。及梵天六欲天等。時彌勒等上首菩薩。向東南方。稱蓮華尊佛功德。寶日光明菩薩問佛因緣。佛答其故。謂蓮華尊佛昨夜初成正覺。作大佛事。

陀羅尼品第二 說彼東南世界相貌。及說過去日月尊佛授現佛記。授與解了一切陀羅尼門。說此事已。十方菩薩同來。崛山。聽受陀羅尼門。皆得見彼蓮華佛。利天有解脫怨憎菩薩。問修集陀羅尼法。佛答。以四法五法六法七法中修。彌勒自言。於十恒沙劫前。已從娑羅王如來處得聞得修。以本願故。久在生死。待時成道。求佛授職。佛爲說諸章句。令衆獲益。又入遍一切功德三昧。度三惡道衆生。令生天人。爲諸天人示宿世因緣。

大施品第三 寂意菩薩問佛出此濁世因緣。佛備述恒沙阿僧祇劫前事。謂

刪提嵐世界善持劫中無靜念輪王有大臣名爲寶海生寶藏佛王及千子諸小王等皆悉供養未發大心寶海求夢知彼志劣以夢白佛勸彼諸人發無上心各取淨土

諸菩薩本受記品第四 寶藏如來授

輪王記即無量壽佛第一太子即觀世音第二王子即得大勢第三王子即文殊師利第四王子即普賢佛第五王子即今蓮華尊佛第六王子即法自在豐王佛第七王子即光明無垢堅香豐王佛第八王子即普賢菩薩次授十千懈怠人記次記第九王子即阿闍佛第十王子即香手菩薩第十一王子即寶相菩薩又授五百王子記又授四百王子記又授八十九王子記又授八萬四千小王記又授寶海八十子記又授寶海三億弟子記千童子記侍者五人記最後寶海發大悲願諸菩薩等皆悉讚歎六方諸佛送華供養寶藏如來摩頂授記并說菩薩四法懈怠四法精進一者願取清淨世界二者願於善心調伏白淨衆中施作佛事三者願成佛已不說聲聞辟支佛法四者願成佛已壽命無量是名四法懈怠一者願取不淨世界二者於不淨人中施作佛事三者成佛已說三乘法四者成佛已得中壽命不長不短是名四法精進

檀波羅蜜品第五 寶藏如來爲大悲菩薩說諸三昧門助菩提法清淨門經大悲菩薩歷劫行諸難行苦行

入定三昧門品第六 十方諸佛皆我釋迦所化度者皆遣菩薩來會供養佛入三昧令諸大衆皆入身毛孔中復說十專心發於菩提能入一切行門乃至結名結益勸持無怨涕宿大仙夜叉發願流通

大乘大悲芬陀利經 卷八 南朝 北齊

附三奏錄

與前經同而分作三十品

方廣大莊嚴經 卷十二 亦名神通遊戲 前名神變序文 南化 北四大

唐中印度沙門地婆訶羅譯

序品第一 佛在祇洹於中夜分入佛莊嚴三昧放頂髻光照淨居天說偈開發淨居天子遂來問法佛受其請晨朝爲衆宣說

兜率天宮品第二 勝族品第三 法門品第四 將下生時爲諸天說衆法門有一百八

降生品第五 處胎品第六 誕生品第七 入天祠品第八 寶莊嚴具品第九 示書品第十 觀農務品第十一 現藝品第十二 樂音發悟品第十三 感夢品第十四 出家品第十五 頻婆娑羅王勸受俗利品第十六 苦行品第十七 往尼連河品第十八 詣菩提場品第十九 嚴苦提場品第二十 降魔品第二十一 成正覺品第二十二 讚歎品第二十三 商人蒙記品第二十四 成道十七日始受商人供

大梵天王勸請品第二十五 轉法輪品第二十六 囑累品第二十七

普曜經 卷八 南朝 北齊

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同而品有開合

大方便佛報恩經 卷七 西

出後漢錄

序品第一 佛住耆闍崛山阿難開外道說佛非孝以是白佛佛放面門光明照十方界集諸菩薩

孝養品第二 佛坐寶華現淨身中五道色相明一切衆生互爲親屬如來皆念報其恩德并說須闍提太子以身肉濟父母難

對治品第三 說轉輪聖王身剗千燈以求半偈

發菩提心品第四 佛爲喜王菩薩說發心乃名知恩勸人發心乃名報恩及說昔於地獄初發心事

論議品第五 佛并切利爲母說法外道造諸誹謗佛從天下現往昔忍辱太子寶塔并說摩耶夫人得爲佛母本緣又說沙彌均提本緣

惡友品第六 佛以光照地獄并說調達諸事亦爲發其巧便

慈品第七 說舍利弗先入涅槃本緣及說如來種種慈善化力

優波離品第八 佛勸尊者問戒中義半與薩婆多尼婆沙初卷同

親近品第九 說佛往昔殺一惡賊救五百人現在救惡瘡比丘并說知恩報恩種種法要亦說三十二相亦說相好之因然後囑累一切菩薩一切菩薩各

各發願係結集家手筆
善薩本行經卷三

附東晉錄

一說往昔精進之行以策懈怠。一為波斯匿王說檀度事。一授婆羅門辟支佛記。一授牧羊人辟支佛記。一舍利弗度師質大臣出家被弟遺賊斷臂證果。一因緣。一婆多竭梨尊者自說夙因。一佛說往昔剎身求法事。一為貧士須達說施田差別。一說如來降毒龍除國疫事。并說三千寶蓋夙因。一說讚佛有大功德。一度轉相婆羅門夫婦證果并說其往因。共十一節

佛說金色王經七卷 北南短

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支譯

說佛昔為金色王。遇十二年大旱。僅存一食。轉供辟支佛。天即雨飲食來寶。以濟閭浮提。出善薩本行集經第二段

六度集經八卷

吳天竺沙門康僧會譯

皆如來往昔行善薩道時。六波羅蜜行也

太子須大摩經一卷 出六度集經第二卷 北南

乞伏秦沙門釋聖堅譯

菩薩昧子經六卷 北南

附西晉錄

說佛往昔孝奉親親之事。被箭重甦

佛說昧子經五卷 北南

乞伏秦沙門釋聖堅譯

與上經同

太子慕魄經五卷 北南

後漢安息國沙門安世高譯

佛說太子沐魄經二卷 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

二經說佛昔為沐魄。十三歲不語事

佛說九色鹿經二卷 北南

吳月支國優婆塞支謙譯

亦如來往昔行忍辱事。已上六經。並出六度集經

佛說長壽王經四卷 北南

附西晉錄第二出

說佛昔為長壽王。廣行布施。貪王伐之。誓不與戰。同子長生逃出。後憐貧人來乞。隨之而見貪王。王即殺之。殺時誠子慎勿報怨。子奉遺命。欲報仍止

佛說鹿母經七卷 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

說佛因地為鹿母。誤墮落中。求出見子。全信赴死事

佛說大意經四卷 北南

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛在祇園。自說因地於海求珠事

佛說前世三轉經六卷 北南

西晉沙門釋法炬譯

佛在祇園。笑而放光。阿難問其因緣。佛為說本生事。初為上色女。刺二乳救食子者。次轉成男子。作國王。正法治國。復以身普施禽獸。後轉生為婆羅門子。絕食以求出家。捨身以救乳虎

佛說銀色女經六卷 北南

佛說銀色女經六卷 北南

元魏北天竺沙門佛陀扇多譯

與上經同。而事迹小異

過去佛分衛經一卷 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

說佛因地。其母見佛乞食。發願生子出家。得授記事

佛說妙色王因緣經三卷 北南

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛在祇園。大眾諸根不動。聽聞法要。苾芻請問其故。佛說往昔求法。捨子捨妻。并捨自身。奉夜叉食。今獲此報

佛說月明菩薩經三卷 北南

吳月支國優婆塞支謙譯

佛在耆闍崛山。為月明童男說法。施飯食。常當發四願。及說過去智止太子以身肉療比丘病。即是世尊往昔施行

佛說頂生王因緣經六卷 北南

宋北印土沙門施護等譯

佛在祇園。因勝軍王請問。為說往昔修布施行。從王頂生。乃至統四大洲。諸切利天。總經一百十四帝釋謝滅

佛說賴吒和羅所問德光太子經一卷 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在靈山。為賴吒和羅比丘。說菩薩七種四法。五種四非法。次說往昔古義佛時。德光太子遠離放逸。見佛供養護佛法藏事

如來獨證自誓三昧經六卷 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

佛遊句渾彌國。十方菩薩見靈瑞華。各承佛旨。來詣此土。以華供養。佛笑放光。

為賢儒菩薩說笑三緣。又為明見光賢菩薩說出家法。梵王為佛三證。迦葉自誓得戒等。

佛說自誓三昧經七紙 南齊 北良

後漢安息國沙門安世高譯

獨證品第四。出比丘淨行中。與上經同。

佛并切利天為母說法經三身

西晉月支國沙門竺法護譯

佛遊切利。止夏三月。與八千比丘。七萬二千菩薩俱。月氏天子問法得記。大目犍連。勸發諸天。供養世尊。佛為略說十方現身施化之事。非聲聞緣覺所知。又明一切佛身。皆同幻化。有供養者。福祐亦等。

道神足無極變化經四卷 南齊 北良

西晉安息國沙門安法欽譯

與上經同。而有目連普見一切處佛。疑怪請問之事。

佛說孟蘭盆經一紙 南齊 北良

西晉月支國沙門竺法護譯

佛為目連說七月十五日供自恣僧法。度其母脫餓鬼苦。

佛說報恩奉盆經一紙 亦云報像 南齊 北良

附東晉錄

與上經同。而甚簡略。

宋西夏沙門智吉祥等譯

佛在祇園。王力長者心生覺悟。為五百長者說世無常。及三乘法。五百長者咸皆有疑。同來見佛。佛為略說三乘方便。

長者願聞大乘深法。佛為廣說六度妙行。并說生死過患。長者得無上忍。以偈讚佛。求得出家。佛為授記。

佛說德護長者經二卷 南齊 北良

隋烏菟國沙門那連提黎耶舍譯

佛住著闍維山。外道嫉妬。勸德護長者於七種門各作火坑。復以毒藥置飲食中。請佛應供。月光童子向母月雲歎佛功德。母亦為子歎佛功德。一千姪女。聞皆歡歎。長者勸諸家人營辦火坑毒食。月光廣說佛不受害。佛將受請。放光普召十方無數菩薩。同來應供。月光童子。月上童女。及德生女。智堅童子。又來向父說偈讚佛。佛至其家。長者見大神力。慚愧懺悔。佛以寶語。滅諸毒藥。授月光及長者等大善提記。內云。月光於未來時。將大行。今諸衆生信於佛法。又以大信心。成德力。供養我。終受持一切佛法。造無量塔。佛說月光童子經七紙 日經 南齊 北良

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同。

佛說申日兒本經二紙 南齊 北良

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

亦與上經同。而事稍略。疑是小機所見。與根本律部中同。

佛說勝軍王所問經五紙 南齊 北良

宋北印土沙門施護譯

佛在祇園。為勝光王說王法。應以正治國。勿貪欲樂。應以四攝法。攝取衆生。應觀欲樂無常苦空。并為說十二因緣。但較說王法經。少付囑王臣語。及勝旃陀羅尼。而四山一喻。後三經皆以老病死

衰合。此以邪行老病死亡。名為四怖。

佛說諫王經三紙 南齊 北良

劉宋居士沮渠京聲譯

如來示教勝軍王經六紙 南齊 北良

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛為勝光天子說王法經五紙 南齊 北良

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

三經並與前同。

佛為優填王說王法正論經七紙 南齊 北良

唐北天竺沙門大廣智不空譯

說帝王十種過失。十種功德。及五種衰損法。五種可愛樂法。

佛說薩羅國經三紙 南齊 北良

開元附東晉錄

佛從祇園。往化王及國人知苦。發菩提心。

佛說阿闍世王受決經三紙 南齊 北良

西晉沙門釋法炬譯

佛在著闍維山。王然多燈供佛。貧母亦然。一燈先得受決。王又取華供佛。採華人先以華供。又得受決。王乃於九十日中。同夫人太子等。自作寶華供具。華成聞佛已入涅槃。王甚悲泣。著婆羅以佛無生滅。至誠能至。王因持華到山。依然見佛。散華供養。佛為授決。便不復見。

探華違王上佛授決經二紙 南齊 北良

東晉西域沙門竺曇無闍譯

即前經中採華人受決一事。

佛說差摩婆帝授記經三紙 南齊 北良

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛住著闍維山。與彌勒入城乞食。至頻

婆娑羅王宮其夫人差摩婆帝以名衣爲座而請佛坐佛與夫人互問樹莊嚴義而授道記

佛說賢首經二紙

乞伏秦沙門釋聖堅譯

佛在摩竭提國清淨法座處大會說經并沙國王夫人毘陀師利此方諸國十方佛菩薩利土名佛爲說之方名上大名離女身法佛答以十事

佛說堅固女經五紙

隋烏長國沙門那連提黎耶舍譯

佛在祇園說女人應離諸過而發大心堅固婆婆夷即於佛前發大菩提舍利弗與之問答佛授道記

佛說心明經二紙

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在靈山行分衛梵志婦畏其夫僅以一杓飯汁施佛佛爲授記作佛并其夫亦出家證果

佛說金羅童子經七紙

宋中印土沙門天息災譯

舍衛國婆羅門生一童子有諸吉祥佛往視之後來見佛佛授道記并說夙緣

佛說逝童子經二紙

西晉沙門支法度譯

逝年十六佛詣其門進勸母行施母慳佛現威神進勸母與其自分飲食及衣持用供佛求無上道佛與授記

佛說長者子制經三紙

後漢安息國沙門安世高譯

佛說菩薩道經三紙

西晉河內沙門白法祖譯

二經並與前同

佛說龍施女經二紙

吳月支國優婆塞支謙譯

佛遊奈園須福長者女名龍施浴時遙見佛相發菩提心魔變作父相勸令修小乘心堅不動魔教令從樓投身而下彼即如命投下變成男子得受道記

佛說龍施菩薩本起經三紙

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同而皆龍施自說初說昔爲毒蛇俱事道人因道人去悲哀登樹投身命過生兜率天從天來下作須福女

佛說長者法志妻經三紙

出安公涼土錄

佛在祇園入城分衛化法志妻及一切下使皆轉男得授道記

佛說乳光佛經五紙

西晉月支國沙門竺法護譯

佛示有風疾命阿難乞乳於梵志家梵志譏嫌維摩說法而開悟之帝釋化作童子穀乳牛母牛子歡喜布施阿難以此白佛佛說牛往因授以道記

佛說犢子經一紙

吳月支國優婆塞支謙譯

即前經乞乳事而無維摩說法

佛說樹提伽經二紙

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛說樹提伽長者往昔供病道人今享天福王不能奪

寶授菩薩善提行經十紙

宋中印土沙門法賢譯

佛乞食廣嚴城現大神變寶授童子年始三歲以金蓮供佛遂與目連舍利弗互相問答深明大乘法義又與妙吉祥菩薩問答有八苾芻吐血命終墮阿鼻獄佛記彼後從地獄出當得授記寶授次以一器飲食徧供佛僧而無有盡佛爲授記

演道俗業經九紙

乞伏秦沙門釋聖堅譯

佛爲給孤長者說在家有三財出家有三業即三乘法也

優婆夷淨行法門經二紙

出安公涼土錄

修行品第一 佛住舍衛國歡喜殿中毘舍佉母與千五百清信女來問優婆夷淨行佛先說其往昔常樂聞法因緣次答示十九淨行又答十行法五十八法三大行四取佛地行四安住觀三十二不淨觀七縛著三善行八大人念修學品第二 答示五十修學六種光明修學三十二相有二十行并示八十種好

瑞應品第三 答示菩薩生時十六種奇特瑞相又有三十二瑞相一時俱現

菩薩道樹經十二紙

或云私呵味釋亦名道樹

吳月支國優婆塞支謙譯

佛在竹園長者子私呵味與五百弟子遙見佛相因問云何起菩薩意有幾意

喜有幾功德休息行何等法何以致無
生忍用幾事得一切智用幾法住用幾
法滅度滅後有幾功德云何爲諸佛一
一答以六法私阿味發大願佛爲授記
菩薩生地經二紙南
吳月支國優婆塞支謙譯
差摩竭釋種長者子問云何疾得佛佛
答以二種四事即解珠寶璣供佛化
成寶蓋出五百化人亦與供養長者子
得受記
閱藏知津卷第九

閱藏知津卷第十

大天目沙門釋智旭彙輯
大乘經藏 方等部第二之九
佛說緣起聖道經四紙南
唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

說佛初坐樹下觀十二因緣流轉還滅
道理而成正覺
佛說貝多樹下思惟十二因緣經三紙南
亦名因緣經北
吳月支國優婆塞支謙譯

佛說舊城喻經四紙南
宋中印土沙門法賢譯

二經並與前同謂逆順觀十二因緣
如行舊道而達舊城
分別緣起初勝法門經上下南
唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

以十一種殊勝事故於緣起初說無明
以爲緣性一所緣殊勝二行相殊勝三
因緣殊勝四等起殊勝五轉異殊勝六
邪行殊勝七相狀殊勝八作業殊勝九
障礙殊勝十隨縛殊勝十一對治殊勝
佛說緣生初勝分法本經上下南
隋南天竺沙門達摩笈多譯

與上經同
大乘舍婆提摩經六紙南
宋北印土沙門施護譯

佛在鷲峯告諸苾芻若於十二緣生而
能見了是名見法見佛舍利子以問慈
氏菩薩慈氏細爲解釋十二因緣甚深

之義乃性相二宗要典

佛說了本生死經四紙南
吳月支國優婆塞支謙譯

與上經同而是舍利弗爲比丘說
佛說稻稈經六紙南
附東晉錄

慈氏菩薩所說大乘緣生稻稈喻經六紙南
唐北天竺沙門大廣智不空譯

二經亦並與前同

佛說法身經三紙南
宋中印土沙門法賢譯

說化身及法身二種功德法身中具明
增一法數
佛說十號經二紙南
宋中印土沙門天息災譯

阿難一一致問佛爲一一解說
稱讚大乘功德經四紙南
唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛住法界藏殿嚴嚴華菩薩問何等是
新學菩薩惡友應須遠離佛言無如樂
二乘人乃至寧墮地獄不應起二乘作
意次明謗大乘罪及釋大乘名義
妙法決定業障經三紙南
唐于闐國沙門釋智嚴譯

與上經同
佛說大乘四法經一紙南
唐中印度沙門地婆訶羅初譯

佛在祇園爲苾芻說一不捨菩提心二
不捨善知識三不捨堪忍愛樂四不捨
阿練若

佛說菩薩修行四法經一紙 南良

唐中印度沙門地婆訶羅譯
與上經義同而文小異

大乘四法經七紙 南良

唐于闐國沙門實叉難陀譯

佛在祇園文殊師利菩薩以寶蓋供佛明菩薩供養無有厭足及說種種四法又說三十五住菩提法應離十慢

佛說大乘百福相經六紙 南良

唐中印度沙門地婆訶羅譯

佛在舍衛菩提妙宮中文殊師利請問如來福德之量佛為明十善福輪王福帝釋福自在天福初禪福二禪福摩醯首羅福辟支福後身菩薩福如來毛孔福八十隨好福八十隨相文福三十二相福大法言音福展轉增勝又明有二種法生如來身一者勝願力二者方便力

佛說大乘百福莊嚴相經七紙 南良

唐中印度沙門地婆訶羅譯

與上經同而字稍增減
佛說妙吉祥菩薩所問大乘法螺經五紙 南良

宋中印土沙門法賢譯

亦同前經但初禪作魔王後身作初發心
大乘造像功德經上下 南良

唐于闐國沙門提雲般若譯

佛往切利天上優填王初造佛像佛從天下王問功德佛深讚之彌勒因問滅業障事佛一一細答

佛說造立形像報經三紙 南良

佛說造立形像報經三紙 南良

佛說造立形像報經三紙 南良

附東晉錄

佛在拘羅國為優填王說
佛說作佛形像經二紙 南良

附後漢錄

與上經同

佛說造塔功德經有釋圓測 南良

唐中印度沙門地婆訶羅譯
佛在切利天為觀世音菩薩說內分別一四句偈義諸法因緣生我說是因緣因緣盡故滅我作如是說如是偈義名佛法身汝當書寫置彼塔內何以故一切因緣及所生法性空寂故是故我說名為法身

佛說右邊佛塔功德經二紙 南良

唐于闐國沙門實叉難陀譯

佛在祇園舍利弗請問佛以偈答
佛說樓閣正法甘露鼓經三紙 南良

宋中印土沙門天息災譯

阿難問云何種種清淨善根云何作曼拏羅乃至作如來像云何功德佛為廣說曼拏羅乃至作像功德極大

無上依經二紙 南良

蕭梁優禪尼國沙門真諦譯

校量造佛功德品第一 佛住竹林與比丘菩薩優婆塞優婆夷諸大眾俱阿難問造佛功德佛廣為校量顯勝

如來界品第二 明如來界性不可思議煩惱所隱名衆生界修菩提道說名菩薩出離煩惱過一切苦洗除垢穢究竟清淨說名為佛於三位中一切處等悉無罣礙本來寂靜依如實知依如量

修正覺衆法悉平等如住無餘涅槃不捨衆生利益事

善提品第三 明如來最極清淨轉依常樂我淨功德超過聲聞緣覺大地菩薩三種意生身是名菩提不可思議

如來功德品第四 明如來一百八十不共之法謂三十二相八十種好六十八法十力四無所畏三念處大悲十不共法三十二種如來獨得

如來事品第五 明如來有十八事最妙最上因百八十法而成

讚歎品第六 阿難偈讚如來功德付囑品第七 明以十法受持此經一書寫二供養乃至十修行

佛說未曾有經三紙 南良

後漢失譯人名

佛說甚希有經四紙 南良

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

二經皆即上造佛功德品及付囑品
佛說諸法勇王經一卷 南良

劉宋闍賓國沙門曇摩蜜多譯

佛在竹林有新出家比丘問畢報施恩事佛以入僧數修僧業得僧善利三法答之次問發大乘心而出家者具三法否佛言不在三法比丘三致疑問佛三止之次放白毫相光照大千界集諸大眾舍利弗復致三請佛為說阿耨達池喻廣顯發心功德謂無人能報恩者唯除漏盡及發大心耳次較持經功德及為發心者說性空法魔軍落地佛亦勸其持經

一切法高王經一卷 南良

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支譯

諸法最上王經卷一 南經 北行

隋北天竺沙門闍那多等譯

二經並與上同

佛說施燈功德經卷一 南經

高齊烏婁國沙門那連提黎耶舍譯

佛在舍衛給孤獨園告舍利弗佛有四

種勝妙善法爲一切衆生無上福田若

七衆以燈供養其福不可思議於現在

世得三種淨心於臨終時得三種明又

復得見四種光明便生三十三天於五

種事而得清淨還生人中出家持戒又

得四種可樂之法得四種清淨又若住

於大乘施燈明者世世得八種可樂勝

法得八種無量勝法又以燈施說法者

得於八種無量資糧又見他施如來燈

生隨喜心者得八種增上之法次歎五

種法最爲難得一得人身二信樂法三

得出家四具淨戒五得漏盡次說偈較

施燈功德唯發大菩提心者爲最

浴像功德經三紙 南才 北知

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛在鷲峰山頂清淨慧菩薩請問佛涅

槃後宜作何供養佛言俱舍利如芥子

得十五功德浴佛形像應用香水作壇

沐浴功德無量

佛說灌佛經一卷 一名灌洗 南才 北知

西晉沙門釋法炬譯

佛說灌洗佛經三紙 一名灌洗 南才 北知

乞伏秦沙門釋堅譯

佛說浴像功德經二紙 南才 北知

唐迦濕蜜羅國沙門寶思惟譯

三經並與前同而聖堅所譯云四月

八日宜如佛初生時以香水浴像

佛說菩薩行五十緣身經四紙 南才 北知

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在耆闍崛山爲文殊菩薩說前世功

德今致相好

佛說內藏百寶經六紙 南才 北知

後漢月支國沙門支婁迦讖譯

文殊問彌和拘舍羅所入事佛答以隨

世間習俗而入示現若干種種諸事其

實佛無種種事也

佛說最無比經八紙 南才 北知

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛爲阿難較量三歸功德不可思議次

及十善八關五戒十戒式又摩那戒尼

戒比丘戒乃至發菩提心功德以次轉

勝不可思議

佛說希有較量功德經五紙 南才 北知

隋北天竺沙門闍那多譯

與上經同而缺發菩提心一節

文殊師利問菩薩經一卷 南才 北知

後漢月支國沙門支婁迦讖譯

舍利弗欲問法佛言若從文殊師利但

問恒薩阿竭署因緣法名未悉得其事

今爲汝說之舍利弗及目犍連等作禮

請問菩薩摩訶僧那僧涅佛言恒薩阿

竭署者有四事一者發意二者阿惟越

致三者菩薩坐於樹下四者具足佛法

及種種問答以顯其義次有迦葉等各

呈學署法門次有五百婆羅門來問法

各各述已瑞應

佛說明度五十校計經二紙 南才 北知

後漢安息國沙門安世高譯

十方菩薩問何因緣菩薩有疑有疑乃

至智慧有厚薄佛言知校計爲點不修

校計爲癡因廣說五十校計法

入定不定印經一卷 有武周新翻 南才 北知

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛在鷲峰妙吉祥問菩薩退不退行佛

言有五種行一羊車行二象車行三日

月神力行四聲聞神力行五如來神力

行前二有退名不定後三不退名定

不必定入定入印經一卷 南才 北知

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流

支譯

與上經同

佛說勝佛經六紙 南才 北知

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛在耆闍崛山時有十菩薩曾七年勤

修陀羅尼心苦不靜捨戒還家不畏行

菩薩爲彼請佛開化佛說其過去謗法

師久受種種惡報并七世勤修無剋

因緣等次爲說陀羅尼令仍出家七日

住於慈悲無常念佛三昧一心持之得

見十方千佛悲障盡滅獲陀羅尼得不

退轉次重誡人於善惡法師失命身死

不應見其過而以應具四種淨法釋之

末略示修此陀羅尼法

佛說決定總持經七紙 南才 北知

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同 總持譯
佛說象腋經一卷 作華寶

劉宋罽賓國沙門曇摩蜜多譯

佛在靈山與五百比丘六萬菩薩俱舍
利弗說偈歎安樂德佛放身光集眾觀
文殊而微笑文殊啓問佛唱經名阿難
請說佛讚許之文殊啓問佛爲說六度
及六三昧次明欲入此經如入虛空六
十增上慢比丘欲從座去舍利弗留之
更請問佛佛爲解釋令大衆獲益增上
慢者得證於是文殊重問云何學云何
行云何住云何修進佛以偈答次明信
解者得二十功德并說往古金剛轉著
薩以呪療衆生病

佛說無所希望經一卷 一名象 步願 道

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同

佛說甚深大迴向經四卷 北 南 賢 欠 景

劉宋出祐公錄

佛在祇園明天菩薩問曰云何少修善
本而獲大果佛言應於去來現在佛所
修慈身口心行所謂隨喜歡喜又於去
來現在諸衆生所修慈身口心行所謂
持十善戒以此功德共一切衆生迴向
無上菩提

佛說大方廣未曾有經善巧方便品四卷 北 南 賢 欠 景

宋北印土沙門施護譯

大意菩薩問修善薩行者於五欲境作
何方便取而不著雖復常行無所障礙
佛答以於諸佛所深種善根名爲善巧

方便即得諸佛共所建立所謂行少分
施起增上心迴向一切一香一華一燈
一衣乃至園林飲食皆爲衆生普發大
願又於所見一切境界皆爲衆生普發
大願略與華嚴淨行品同

佛說十二頭陀經四卷 一名沙 門頭陀 北 南 賢 欠 景

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛在給孤獨園食已至阿蘭若處跏坐
微笑摩訶迦葉請問笑緣佛言阿蘭若
處十方諸佛皆讚歎無量功德皆由此
生三乘聖道皆由此得行此法者有十
二事一在阿蘭若處遠離二著二常行
乞食三次第乞食四受一食法五節量
食六中後不飲果實等漿七著弊衲衣
八但三衣九塚間住修止觀十樹下止
十一露地坐十二但坐不臥更宜繫心
一處觀五蘊空比丘菩薩依教諦觀身
相各獲果證帝釋文殊發願護持

佛說四輩經二卷 北 南 賢 欠 景

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在祇園自說末世弟子能壞佛道於
是舍利弗作當機聽佛說四輩弟子法
非法事

佛說三品弟子經二卷 一名弟子 餘有三卷 北 南 賢 欠 景

吳月支國優婆塞支謙譯

佛在祇園爲阿難說在家弟子有上中
下輩功德罪業不同

佛說四不可得經四卷 北 南 賢 欠 景

西晉月支國沙門竺法護譯
因四仙人避無常而不能足佛爲比丘
說四不可得及說菩薩初中竟善

佛說佛印三昧經二卷 北 南 賢 欠 景

後漢安息國沙門安世高譯

佛在耆闍崛山入於三昧光照十方大
衆雲集彌勒舍利弗向文殊問佛身所
在文殊令人三昧觀之皆不能見須臾
佛現乃問其義佛言住深般若佛印故
也

佛說法門經三卷 北 南 賢 欠 景

元魏北天竺沙門菩提留支譯

佛住毘耶離大林龍威德上王菩薩請
問佛爲分別是非佛語非佛語門龍威德
上王悟無生忍衆並獲益

佛說法常住經一卷 北 南 賢 欠 景

附西晉錄

佛在祇園爲比丘說有佛無佛法性如
故如來出世爲衆生故分別演說四諦
十二因緣六度等法若行者與合無彼
無此猶如衆流合海

佛說罪業報應教化地獄經五卷 北 南 賢 欠 景

後漢安息國沙門安世高譯

佛在耆闍崛山因信相菩薩請放眉間
光照於地獄尋光見佛信相問二十種
惡報罪因佛一一答誠令修行報恩大
衆獲益即慈悲道場懺悔法中所引

佛說辯意長者子所問經八卷 北 南 賢 欠 景

元魏沙門釋法場譯

答生天乃至佛會各有五事共說五十
法要次於請食時一乞人發惡意即感
惡報一乞人發善意即得善報爲國王
還供佛僧

佛說大自在天子因地經六卷 北 南 賢 欠 景

宋北印土沙門施護譯

目機連於大自在天宮乞食大自在天先爲天后讚佛功德次以食施兼語目連過去無數劫事目連食竟入定思惟不能得知舍利弗大迦葉亦不能知共往問佛佛乃說其往因

佛說尊那經五紙 南尺 北尺

宋中印土沙門法賢譯

佛在憍跋彌國瞿師羅林尊那尊者問無盡功德佛答以七種布施七緣發心佛說弟子死復生經五紙 南尺 北尺

劉宋居士沮渠京聲譯

優婆塞先事外道後奉佛戒死去十日復生述冥中所見之事化一家皆見佛得果

佛說七女經五紙 南尺 北尺

吳月支國優婆塞支謙譯

拘留國婆羅門七女喜自貢高有分儒達居士爲之問佛詢其不好并說往昔國王七女因緣

佛說憍息耕者經一紙 南尺 北尺

劉宋居士沮渠京聲譯

耕人遙見佛來發心欲見尋退欲俟間時佛放光集衆說其已過六佛今又懈怠彼人聞已乃趨見佛悔過闍法得不退轉

大法炬陀羅尼經二十卷 北尺 南尺

隋北天竺沙門闍那崛多譯

緣起品第一 善威光天子請問陀羅尼門佛入大力莊嚴三昧令過去境界一切現前次爲阿難說過去放光如來

說此經事

伏魔品第二授魔記品第三三乘行品第四問法性品第五菩薩行品第六相好品第七四念處品第八四聖諦品第九忍較量品第十三乘教品第十一三法藏品第十二法師相品第十三誘法果報品第十四勸受持品第十五智成就品第十六忍成就品第十七證涅槃品第十八勸證品第十九法師行相品第二十遮謗品第二十一功德品第二十二爲他悔過品第二十三六度品第二十四求證品第二十五諸菩薩證三昧品第二十六召諸菩薩品第二十七問等覺品第二十八三昧因緣品第二十九供養法師品第三十入海神變品第三十一佛昇須彌山頂品第三十二天伏阿修羅品第三十三阿修羅本業品第三十四雜類本業品第三十五說無相品第三十六勸修行品第三十七三字法門品第三十八將護法師品第三十九放光佛本事品第四十教證法品第四十一說無住品第四十二說聽功德品第四十三諸菩薩證相品第四十四如化品第四十五緣生法品第四十六信解品第四十七離惡友品第四十八辨田讚施品第四十九付菩薩品第五十付天帝釋品第五十一法師弘護品第五十二以上五十二品皆述昔時放光如來所說法也

大威德陀羅尼經二十卷 北尺 南尺

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛爲阿難說陀羅尼法本先列種種根數次一一法中示多種名多種義亦廣說末世惡比丘事及示菩薩住母胎中樓閣莊嚴

尊勝菩薩所問一切諸法入無量法門陀羅尼經一卷 北尺 南尺

高齊河南居士萬天懿譯

東方菩薩與無量供養利益群生見佛入一真諦法請問此陀羅尼門佛說無崖際總持法門經一卷 北尺 南尺

乞伏秦沙門釋聖堅譯

與上經同卷一 北尺 南尺

金剛場陀羅尼經一卷 北尺 南尺

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛於靈山妙色聚落入一切法平等相三昧諸比丘皆不見佛所在諸天亦爾大見在金窟以神通力使諸菩薩去地而坐其大菩薩各入三昧令衆獲益佛騰空微笑放光文殊請問佛乃說金剛場陀羅尼法無一切善不善有爲無爲乃至一切諸法一切平等同故欲是陀羅尼惱是陀羅尼惱是陀羅尼乃至天龍八部女相男相地獄等皆是陀羅尼又說入無二法門無明乃至生是陀羅尼

金剛上味陀羅尼經一卷 北尺 南尺

元魏北天竺沙門佛陀扇多譯

與上經同

閱藏知津卷第十

閱藏知津卷第十一

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯
方等部第二之十 已下

述曰梵語陀羅尼此云總持亦云遮持
本通顯密二說亦復偏於五時但密壇
儀軌須有師承設或輒自結印持明便
名盜法招愆不小今此道失傳久矣典
籍僅存何容僭議僅列經題品目如左
大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行
首楞嚴經十 卷

唐中天竺沙門般若刺密帝譯

阿難示摩登伽難佛放頂光說呪勅
文殊將呪往護提獎來歸啓請大法佛
爲先開圓解次示圓行次明圓位乃至
精研七趣詳辨陰魔此宗教司兩性相
總要一代法門之精髓成佛作祖之正
印也

佛說一切如來真實攝大乘現證三昧大
教王經 三十卷南作十九卷 南如松
北作十七卷 北藏川

宋北印土沙門施護等譯

金剛界大曼拏羅廣大儀軌分第一
大毘盧遮那如來在色究竟天王宮與
九十九俱胝大菩薩衆俱爲坐菩提場
一切義成菩薩示現受用身告以觀察
自心三摩地是眞實智忍次說四大明
覺須彌山頂金剛摩尼寶峰樓閣中
次第入諸三昧出生金剛手金剛鉤金
剛弓金剛寶金剛藏金剛光金剛喜金

剛喜金剛眼金剛慧金剛場金剛語金
剛尾濕縛金剛慈友金剛暴怒金剛拳
等諸大菩薩阿闍如來寶生如來觀自
在王如來不空成就如來亦各說大明
出金剛像大毘盧遮那如來復入四三
昧出生四大明妃四如來亦出四大明
妃大毘盧遮那如來復入四三昧出生
金剛鉤金剛索金剛鎖金剛鈴四菩薩
身次以彈指相普徧召集一切如來以
百八名勸請稱讚具德一切如來增上
主宰自金剛薩埵無始無終大持金剛
者持金剛者開勸請已說金剛界大曼
拏羅頌次說弟子入壇法等

金剛秘密曼拏羅廣大儀軌分第二金

剛智法曼拏羅廣大儀軌分第三金剛
事業曼拏羅廣大儀軌分第四現證三
昧大儀軌分第五降三世曼拏羅廣大
儀軌分第六 謂降大自在天那羅延
天等

忿怒秘密印曼拏羅廣大儀軌分第七

金剛部法智三昧曼拏羅廣大儀軌分
第八金剛部羯磨曼拏羅廣大儀軌分
第九大金剛部廣大儀軌分第十三世
輪大曼拏羅廣大儀軌分第十一一切
金剛部金剛曼拏羅廣大儀軌分第十
二一切金剛部法三昧曼拏羅廣大儀
軌分第十三一切金剛部羯磨曼拏羅
廣大儀軌分第十四調伏一切世間大
曼拏羅廣大儀軌分第十五蓮華秘密
印曼拏羅廣大儀軌分第十六智曼拏
羅廣大儀軌分第十七大曼拏羅廣大

儀軌分第十八一切義成就大曼拏羅
廣大儀軌分第十九寶秘密印曼拏羅
廣大儀軌分第二十智曼拏羅廣大儀
軌分第二十一羯磨曼拏羅廣大儀軌
分第二十二一切如來眞實攝一切儀
軌隨應方便廣大教理分第二十三一
切如來眞實攝諸部儀軌秘密法用廣
大教理分第二十四一切如來眞實攝
一切儀軌最上秘密廣大教理分第二
十五一切如來眞實攝一切儀軌勝上
教理分第二十六 金剛手菩薩說法
儀竟以百八名稱讚勸請一切如來於
是一切如來及金剛手降三世觀自在
虛空藏金剛手各說一頌一切如來及
金剛手皆從大毘盧遮那心入已如理
而住爾時世尊從須彌山頂說菩提場
執吉祥草敷草而坐乃至轉處諸天所
獻微妙勝座以百八名讚歎金剛手菩
薩

譯師跋云此經一部梵本四千頌譯成
三十卷總二十六分自第一分至第五
分終並大乘現證三昧攝第六分至第
十四分終並金剛三昧攝第十五分至
十八分終並法三昧攝第十九分至第
二十二分終並羯磨三昧攝自下四分
並諸部秘密教理所攝起
金剛頂一切如來眞實攝大乘現證大
教王經 三卷 南之
北流

唐北天竺沙門大廣智不空譯

即前經第一分也

大乘金剛髻珠菩薩修行分經 一 南藏
北藏

唐南印度沙門菩提流志譯

普思義菩薩請問云何修行悟入此三摩地。佛爲說往昔金剛警珠王。化生悉陀太子。於法界摩尼山。日光明王佛所。聞此法界。警與金剛。如來心品。三摩地。已。經。無量劫。常憶念之。未曾忘失。次明開經之福。次答外道苦行所招惡果。檢校人錯用僧物所招惡果。不敬師長所招惡果。十惡所招惡果。不從師受三摩耶法。自作法呪所招惡果。普思義以偈重宣其義。

大乘瑜伽金剛性海曼殊室利千臂千鉢大教王經

卷十 有序 容

唐北天竺沙門大廣智不空譯

釋迦牟尼佛在摩醯首羅天王宮。與毘盧遮那如來。於金剛性海蓮華藏會。同說此經。有大聖曼殊室利菩薩。現金色身。出千臂千手千鉢。鉢中現千釋迦千釋迦復現千百億化釋迦。毘盧遮那告牟尼世尊等。吾從往昔修持金剛祕密菩提教法。大聖曼殊室利。是吾先師。一阿字觀。本寂無生義。是毘盧遮那如來。二囉字觀。本空離塵義。是阿閼如來。三跋字觀。本真無染著離垢義。是寶生如來。四左字觀。本淨妙行義。是觀自在王如來。五曇字觀。本空無自性義。是不空成就如來。曼殊室利。有十種大願。釋迦從摩醯首羅天下。降祇園入定。放光出定。微笑。十六大菩薩曼殊室利等。問何因緣。佛爲說金剛三摩地。有十種甚深奇特法。命曼殊室利。現大神通。爲師子。

勇猛說其將來成佛普見佛說此經清淨實相爲宗。眞如法界爲體。宗本有三。一法身金剛三摩地。二報身普賢願行力。三化現曼殊般若母聖體。有五。一本源金剛聖性。二大圓鏡智。三平等性智。四妙觀察智。五成所作智。

說諸佛出現證修金剛菩提殊勝第二品。佛令曼殊室利。與一切菩薩。一切衆生。作導首。曼殊說一切法。卽是一切有情心。有情心煩惱種性。卽是菩提性。卽是本性眞淨。卽是四智菩提。次說十六大士修菩提觀。東普賢。不空王。摩羅極喜王。南虛空藏。大威德光。寶幢摩尼。常喜悅。西觀自在王。曼殊室利。妙慧法輪。聖意無言。北毘首羯磨。難敵精進力。摧一切魔怨。金剛拳法界王。大明六大力士。金剛助護佛法。一大樂。二大笑。三一警尊。四降三世。五四足尊。六闍曼德。十方大菩薩。出助證悟聖力。第三品。上方上意。下方持世。東方普明。東南不思議。南方廣意。西南無邊智。西方無邊音聲吼手。西北殊勝益意。北方無盡慧眼。東北方賢護。大明求證無上菩提。當修如來大慈心十種觀門。次令十大菩薩各自陳說所修觀門。

演一切賢聖入法見道顯教修持第四品。普眼不見普賢菩薩。佛言。普賢三密境界。唯佛能知。譬如虛空。不可得見。次問普賢。往昔如來。是誰爲師。普賢答言。曼殊室利。教化令發菩提。又五丈夫同曼殊願。卽今五佛。次曼殊室利明三種重障。不得遇此諸佛正法三摩地教。一者我慢貢高。二者妬賢嫉能。三者多貪。懶惰。昏掉。破戒。次如來分別三時之教。一有二空。三不空。不有。明曼殊室利夏安居時。往去龍宮教化。自恣解夏。大迦葉。欲損之。曼殊室利現千臂千手千鉢。鉢中各現化千釋迦。令大迦葉觀見。於是一切聲聞。求哀悔過。盡皆迴向。修習大乘佛爲說大乘十重。所謂不壞毘尼。無過毘尼。最勝實性毘尼。眞如毘尼。不思議毘尼。性淨毘尼。法眼毘尼。三世平等毘尼。無染解脫清淨毘尼。究竟毘尼。

祕密歸止觀照法性決擇心地第五品。合於道場內祕授心地法。不應於此經顯說。

一切菩薩修學如來三摩地聖性淨通加被第六品。說身密口密意密。各十支觀門。及說道場教授有四種義。不思議法界聖道如來眞如法藏自在聖智第七品。略說外凡內凡十聖等妙之相反。標十發趣。十長養。十金剛。十地等覺地。妙覺地名。與梵網經同。三賢菩薩入法位次。第修行迴向菩提第八品。廣釋十發趣。十長養。十金剛。地義。與梵網同。而較詳。次於祇園說末劫濁亂之相應。當迴心歸依三寶。訶斥外道六師。廣明三塗苦報。新諸大衆。禮敬曼殊稱爲師首。

佛說一切如來金剛三業最上祕密大教王經

卷七 息

宋北印土沙門施護譯

一切如來金剛三業最上甚深秘密中
秘密諸佛大集會安住一切如來三摩
地大曼拏羅分第一。菩提心分第二。
一切如來及五如來。各說堅固住菩提
心義。慈氏偈歎

金剛莊嚴三摩地分第三。一切如來心
曼拏羅分第四。一切明句行分第五。身
語心加持分第六。秘密精妙行分第七。
甘露三昧分第八。最上清淨真實三昧
分第九。觀察一切如來心分第十。一切
如來真實三昧最上持明大士分第十
一。一切如來金剛相應三昧最上成就
分第十二。金剛相應莊嚴三昧真實觀
想正智三摩地分第十三。身語心未曾
有句召尾日林毘多王最勝三摩地分
第十四。一切心真實金剛出生三昧分
第十五。一切曼拏羅成就金剛現證菩
提分第十六。一切如來三昧法金剛加
持王分第十七。宣說一切秘密行金剛
加持分第十八

佛說最上根本大樂金剛不空三昧大教
王經七卷 前有序 南溫 北澄

宋中印土沙門法賢譯

大三昧金剛真實理儀軌分第一 毘
盧遮那佛在他化自在天宮說。吽字心
明及勅金剛手說曼拏羅法
一切如來真實理金剛三昧儀軌分第
二 說阿字心明及說曼拏羅法
降伏三界金剛三昧大儀軌分第三
金剛手菩薩說吽字心明及說曼拏羅

法

清淨諸煩惱三昧大儀軌分第四 觀
自在菩薩說。乾哩字心明及說曼拏羅
法
一切寶灌頂大三昧儀軌分第五 虛
空藏菩薩說。但囉字心明及說曼拏羅
法
一切華印三昧大儀軌分第六 金剛

拳菩薩說。惡字心明及說曼拏羅法
金剛字輪三昧大儀軌分第七 妙吉
祥菩薩說。阿字心明及說曼拏羅法
一切曼拏羅金剛輪三昧大儀軌分第
八 同心生轉法輪菩薩說。吽字心明
及說曼拏羅法
衆金剛三昧大儀軌分第九 讚說那

嚩惹菩薩說。唵字心明及說曼拏羅法
金剛忿怒三昧大儀軌分第十 降諸
魔金剛藥利菩薩說。郝字心明及說曼
拏羅法
一切樂三昧大儀軌分第十一 金剛

手菩薩說。吽字心明及說曼拏羅法
外金剛部儀軌分第十二 外金剛部
衆說。訥哩字心明。摩怛哩衆說。毘
盧字心明。摩度迦羅衆說。莎字心明。四賢聖
說。錢字心明及各說成就法
般若波羅蜜多教稱讚分第十三 一

一切如來雲集讚金剛手菩薩
金剛手菩薩最上秘密大曼拏羅儀軌
分第十四。大樂金剛不空三昧大明印
相成就儀軌分第十五。一切如來金剛
菩提大儀軌分第十六。大金剛火炎日

輪儀軌分第十七。除諸業障一切智金

剛儀軌分第十八。圓滿一切願金剛寶

儀軌分第十九。一切儀軌中最上成就

儀軌分第二十。一切相應諸佛三昧曼

拏羅儀軌分第二十一。一切如來大三

昧曼拏羅儀軌分第二十二。一切相應

儀軌分第二十三。最上成就印相分第

二十四。最上秘密儀軌分第二十五

內多人理深談不可不聞

大樂金剛不空真實三摩耶般若波羅

蜜多理趣經七卷 南川 北澄

唐北天竺沙門大廣智不空譯

即前經從第一分至第十三分但有

心明而無曼拏羅法

金剛頂瑜伽理趣般若經九卷 南思 北澄

唐南天竺沙門金剛智依梵本於

中天譯
實相般若波羅蜜經六卷 南 唐
唐南印度沙門菩提流志等譯
二經並與前同而諸心明皆佛自說
佛說秘密相經上中下 南 北不
宋北印土沙門施護譯
世尊住一切如來三昧界中。金剛手菩
薩請問要略修佛法佛為說之
佛說金剛場莊嚴般若波羅蜜多教中一
分此於大部 支流別行 南 北
宋北印土沙門施護譯
十方如來雲集。勸請大毘盧遮那如來
說根本無性般若波羅蜜門。妙吉祥亦
現神通。化十六大菩薩。圍繞世尊。勸請
說法。佛遂為說四念處。四正勤。四神足。

五根、五力、七覺支、八正道、三三摩地、八解脫、九次第定、六念、十分位、十自在、十波羅密多、十地、四梵行、十力、四無所畏、四無礙辯、十八不共法、一切入法、空性平等般若波羅密多教及說諸大明句佛說幻化網大瑜伽教十忿怒明王大明觀想儀軌經卷一 南無北思

佛在淨光天、放大光明、金剛手菩薩請說

佛說大悲空智金剛大教王儀軌經五卷、今作三卷

宋中印土沙門法護譯

金剛部序品第一一大幻化普通儀軌三十分化略出二無我法
吉尼熾盛威儀眞言品第二一切如來身語心聖賢品第三、賢聖灌頂部品第四、大眞實品第五、行品第六、說密印品第七、大相應輪品第八、清淨品第九、灌頂品第十、金剛藏菩薩現證儀軌王品第十一、熾盛聖吉尼所說成就品第十二、說方便品第十三、集一切儀軌部品第十四、金剛王出現品第十五、金剛空智熾盛聖吉尼畫像儀式品第十六、飲食品第十七、教授品第十八、持念品第十九、俱生義品第二十

一切如來大秘密王未曾有最上微妙大曼拏經五卷、今作三卷、北川南命

宋中印土沙門天息災譯

相應行曼拏羅儀則品第一 佛在切利天善法堂、入於三昧、放三處光、金剛手菩薩請問密法

灌頂品第二、阿闍梨品第三、護摩法品第四、先法攝受弟子品第五、鈴杵相分出生儀則品第六、造塔功德品第七、大毘盧遮那成佛神變加持經七卷、北南真

唐中印度沙門輸波迦羅共一行譯
入眞言門住心品第一 祕密主問得一切智方便、佛言、菩提心爲因、悲爲根本、方便爲究竟、及廣釋其義
入曼荼羅具緣眞言品第二、息障品第三、普通眞言藏品第四 一切菩薩各說眞言

世間成就品第五、悉地出現品第六、成就悉地品第七、轉字輪漫荼羅行品第八、密印品第九、字輪品第十、祕密漫荼羅品第十一、入祕密漫荼羅法品第十二、入祕密漫荼羅位品第十三、祕密八印品第十四、持明禁戒品第十五、阿闍梨眞實智品第十六、布字品第十七、受方便學處品第十八、明十善戒法說百字生品第十九、百字果相應品第二十、百字位成成第二十一、百字成就持誦品第二十二、百字眞言法品第二十三、說菩提性品第二十四、三三昧耶品第二十五、說如來品第二十六、世出世護摩法品第二十七、說本尊三昧品第二十八、說無相三昧品第二十九、世出世持誦品第三十、囑累品第三十一

供養念誦三昧耶法門眞言行學處品第一、增益守護清淨行品第二、供養儀式品第三、持誦法則品第四、眞言事業

品第五右第七卷
佛說無二平等最上瑜伽大教王經六卷、北南真

宋北印土沙門施護譯

無二平等最勝大儀軌王影像分第一、佛在他化自在天宮、十方諸佛雲集、不見金剛手菩薩、佛同說偈、菩薩現身、諸佛皆向作禮、勸請說法、菩薩乃說法要、於是菩薩普薩雨一切供養、供金剛手菩薩、一切如來復雨一切供養、供普賢菩薩、普賢即現佛身、說三摩地法門、智部三摩地分第二、眞實攝部三摩地分第三、法部三摩地分第四、迦摩部三摩地分第五、三昧最上智一切成就分第六、一切佛甚深祕密供養分第七、一切如來智證最上祕密分第八、金剛薩埵一切祕密三昧分第九、一切三昧成就禪定曼拏羅分第十、大禪定分第十一、出生大禪定分第十二、勝大明教最初事業分第十三、辦事分第十四、大偏照如來一切大明金剛出生分第十五、一切大明三昧分第十六、一切如來一切大明遺魔分第十七、一切如來祕密金剛薩埵承事分第十八、一切如來大明如意寶分第十九、集一切大明三摩地分第二十、一切如來身語心清淨自性金剛大智分第二十一

佛說瑜伽大教王經五卷、北南真

宋中印土沙門法賢譯

序品第一 大徧照金剛如來、在淨光天大樓閣中、與阿闍等四佛及菩薩賢

聖天龍八部圍繞世尊願觀金剛手菩薩放光普照還入佛身金剛手菩薩問因緣世尊入大智變化瑜伽大教王三摩地從三摩地出已說瑜伽大教王經

曼摩羅品第二眞言品第三三摩地品第四眞言大智變化品第五印相大供養儀品第六觀想菩提心大智品第七相應方便成就品第八護摩品第九囑累品第十

金剛峰樓閣一切瑜伽祇經卷二 南取

唐南天竺沙門金剛智譯

序品第一 金剛界徧照如來於金剛光明心殿中與十六大菩薩等各說一字眞言

一切如來金剛最勝王義利堅固樂愛王心品第二攝一切如來大阿闍梨位品第三金剛薩埵智地心品第四愛樂王品第五一切佛頂最上徧照王勝義難摧摧邪一切處瑜伽四行攝法品第六一切如來大勝金剛心瑜伽成就品第七一切如來大勝金剛頂最勝眞實大三昧耶品第八金剛吉祥大成就品第九一切如來內護摩金剛軌儀品第十金剛薩埵菩提心內作業灌頂悉地品第十一火金剛饑口降伏一切魔怨品第十二

一字佛頂輪王經卷六 一名五南時

唐南印度沙門菩提流志譯

序品第一 佛在菩提樹下與大苾芻大菩薩大仙神鬼等俱金剛密迹主菩

薩諸佛說呪佛入大三摩地成大光明徧照十方佛刹及諸五趣三界現大轉輪王相說一字佛頂輪王呪已大千震動魔宮火起地獄苦息觀世音金剛主

二大菩薩閉絕躋地佛復說一切佛眼大明母呪觀世音金剛主即醒起身次說白傘蓋頂輪王呪次說光聚頂輪王呪次說高頂輪王呪次說勝頂輪王呪次說像法品第二分別成就法品第三分別密儀品第四分別祕相品第五成像法品第六印成就品第七 共說五十四印呪

大法壇品第八供養成就品第九世成就品第十護法品第十一說大難勝奮怒王呪又說難勝奮怒王心呪證學法品第十二護摩壇品第十三菩提場所說一字頂輪王經卷五 南流北不

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與上經同

一字寄特佛頂經卷三 北不

唐北天竺沙門大廣智不空譯

現威德品第一 佛住三十三天與四萬比丘八萬四千菩薩及天釋梵魔八部衆俱說眞言曰南莫三漫多勃駄南

一步林昨二合

印契品第二曼荼羅儀軌品第三先行品第四成就顯那夜迦品第五說法品第六 金剛手菩薩之弟名寂靜慧以偈讚佛并問幾法成就佛以偈答調伏一切障難那夜迦天王品第七最勝成就品第八菩薩藏品第九

後附一字頂輪王念誦儀軌依初利天宮所說經譯

妙吉祥平等祕密最上觀門大教王經卷五 北作四卷

宋中印土沙門慈賢譯

世尊在舍衛國彌勒菩薩等請問三乘妙法門外更有法否佛言有摩訶三昧耶祕密內法修者速得成佛於是入金剛定放眉間五色光青光化阿闍佛白光化毘盧遮那佛黃光化寶生佛紅光化無量壽佛綠光化不空成就佛復化佛身天法智禪五眼菩薩復化眼耳鼻舌身心智慧八金剛藏菩薩復有十二供養菩薩善觀復化十大明王大慈大悲大喜大捨大愛大威怒大力無動降三世頂輪次說求授灌頂加持五瓶四寶末五河水五香末五穀五種子五藏物五色綵五菩提葉五時華五吉祥草五色線五傘蓋生飯三分法次說曼摩羅觀想印呪等法次爲金剛手菩薩說將來建壇場法次爲無盡意菩薩復說功德無盡等眞言

閱藏知津卷第十一

閱藏知津卷第十二

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯
方等部第二之十一

佛頂放無垢光明入普門觀察一切如來
心陀羅尼經上下卷 北南力

宋北印土沙門施護譯

佛在觀史天宮說六波羅蜜法有切利
摩尼藏無垢天子被炬口天樂又所警
謂七日後必定無常惶怖求救於帝釋
帝釋領彼見佛佛為說二呪并說夙緣
亦說壇法又說持此呪者此界命盡猶
如蛇蛻即便往生安樂世界不受胞胎
於蓮花中自然化生

佛說守護大千國土經卷三 力

宋北印土沙門施護譯

佛住鷲峯山南時毘耶離城災難競起
乃以神力集一切天龍等衆先四天王
各說一呪次佛說一切明神呪諸惡鬼
神同來歸命四天王復各說謫罰鬼神
呪大梵王亦說一謫罰鬼神呪佛乃下
至毘耶離城爲大梵王現大明王身說
大明王陀羅尼復說大明王心陀羅尼
及說密印於是城中免離災難飛鳥出
聲讚佛功德佛更說結界持呪之法大
梵王又說護諸童子之法
佛說出生一切如來法眼徧照大力明王
經上下卷 北南力
宋中印土沙門法護譯
世尊在摩訶母質隣那山大寶樓閣中

說一呪又說一呪魔王恐怖欲與偕去
金剛手現身降之復說一呪又說無量
勇猛力眞言次說壇法次魔王歸命次
須菩提問受持法佛又說一呪次文殊
師利問緣行無常之義次觀世音及祕
密主各問此經名義
廣寶樓閣善住祕密陀羅尼經三卷今 北南力

唐南印度沙門菩提流志譯

序品第一 佛初成道華說神呪祕密
主歡喜請問呪所從來佛與大眾同往
東方寶燈世界妙種種色寶善住清淨
佛處普集一切諸佛現寶塔中三佛全
身舍利及說其往昔因緣乃說大明呪
王

根本陀羅尼品第二 心隨心呪品第三
持心呪法品第四 誦隨心呪法品第五
雜呪品第六 結壇場法品第七 手印呪
品第八 畫像品第九 火祭品第十 普光
心印品第十一 手印品第十二
牟黎曼陀羅呪經二卷 北南力

開元附錄錄第一出

大寶廣博樓閣善住祕密陀羅尼經三卷 北南力

唐北天竺沙門大廣智不空譯

二經並與上同而染錄前缺序分後
具有分別本法壇法等
普徧光明饒鬘清淨熾盛如意寶印心無
能勝大明王大隨求陀羅尼經二卷 北南力

唐北天竺沙門大廣智不空譯

序品第一 佛住須彌峯樓閣與八十

四俱胝那由多一生補處菩薩及聲聞
天龍八部衆等俱放頂毫光照明十方
一切佛刹說大神呪并說種種靈驗之
事

得菩薩隨求大護大明王陀羅尼品

佛復爲大梵說呪

佛說隨求即得大自在陀羅尼神呪經

十四行

唐迦濕蜜羅國沙門寶思惟譯

大梵天王請佛說呪佛爲說根本呪
一隨呪六及說功驗并說書寫結壇
法 案門云即上經同本

佛說佛頂尊勝陀羅尼經一卷 北南力

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛在給孤獨園善住天子七日當命終
當七受傍生身次墮地獄怖懼白天帝
釋帝釋爲其請救於佛佛說陀羅尼令
持增益壽命得菩提記

佛頂尊勝陀羅尼經六卷 北南力

唐朝散郎杜行顥譯

佛頂最勝陀羅尼經有卷序 北南力

唐中印度沙門地婆訶羅譯

佛頂尊勝陀羅尼經共八紙半 北南力

佛頂尊勝陀羅尼經共八紙半 北南力

別錄後

唐闍賓國沙門佛陀波利譯

最勝佛頂陀羅尼淨除業障經一卷 北南力

唐中印度沙門地婆訶羅重譯

四經並與前同而地婆重譯具出善

住天子夙世因緣

大方等陀羅尼經四卷 北南力

北涼高昌郡沙門釋法衆譯

初分第一 佛在祇林爲文殊師利唱

摩訶袒持等諸陀羅尼名大衆獲益雷

音比丘在林中入定祖茶羅魔王擾之

東方寶王如來遣華聚菩薩將呪來護

魔皆發心護法說十二神王名華聚菩

薩雷音比丘與一切魔一切天及婆數

仙人地獄衆生同來釋迦佛所佛爲舍

利弗說婆數名義及示現方便之事亦

說往昔本緣今魔方便

授記分第二 授雷音比丘記及五百

大弟子記并諸天記舍利弗與文殊師

利反覆論授記義佛爲五百比丘說治

魔法

夢行分第三 爲文殊師利說十二夢

王七日行法華聚菩薩發大誓願毘沙

門天王亦發大願

護戒分第四 說七衆滅彼戒罪各有

呪

不思議蓮華分第五 現優曇鉢羅華

華中有無量佛舍利弗以神通遊至八

十七日百千萬分不周其一佛從座起

以華奉供蓮華中佛說一神呪呪授八

十萬恒河沙大士華尋不見大衆生疑

佛爲解釋并說諸喻付囑流通

按此經在法華後說亦可收入法華

部中但以壇法尊重故歸密部南岳

大師行此三昧而證圓位今有方等

三昧行法垂世

佛說大方等大雲請雨經一南傳卷一北傳

隋北天竺沙門闍那多等譯

苦法要佛說慈心爲最并爲說呪及如

來名說請雨法

大雲請雨經一卷

宇文周中天竺沙門闍那耶舍等

譯

大雲輪請雨經二卷北傳南傳

隋烏菴國沙門那連提黎耶舍譯

大雲輪請雨經二卷北傳南傳

唐北天竺沙門大廣智不空譯

已上三經並與前同

佛說一切如來烏瑟膩沙最勝總持經七卷北傳

宋中印土沙門法天譯

無量壽佛於極樂國爲觀自在菩薩說

呪及說成就法能令衆生生於極樂世

界

佛說大白傘蓋總持陀羅尼經一卷北傳

元天竺沙門唧嚙銘得哩連得囉磨

寧及眞智等譯

出有壞住三十三天與大比丘并大菩

提勇議及天主帝釋等集入普觀頂誓

三昧從頂髻中出現如是總持密呪法

行後有讚歎禱祝偈

佛說最勝妙吉祥根本智最上秘密一切

名義三摩地分上下卷北傳

宋北印土沙門施護譯

金剛手菩薩爲愚衆生類請問諸秘密

名義佛爲說之及略說修行方法

佛說徧照般若波羅蜜經七卷北傳

宋北印土沙門施護譯

佛在他化自在天爲金剛手菩薩說諸

字義門并說神呪

佛說佛母般若波羅蜜多大明觀想儀軌

經三卷北傳南傳

宋北印土沙門施護譯

具明想諸字安布身輪

仁王般若念誦法五卷北傳南傳

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛爲波斯匿王說念誦仁王般若經持

明之法

佛說普賢曼拏羅經一卷北傳南傳

宋北印土沙門施護譯

佛在鷲峯說修金剛薩埵秘密相應法

有種種觀想

佛說一切如來安像三昧儀軌經六卷北傳

宋北印土沙門施護譯

世尊入一切如來金剛安像三昧從三

昧起說塑畫雕造安像慶讚儀軌有一

菩薩自言佛身無相猶若虛空徧一切

處云何今說令安佛像佛言我爲久修

行者說彼法身無相無爲徧一切處不

生不滅今爲初發心衆生令彼得福說

安像慶讚結淨之法先揀吉星吉日於

結界勝地清淨之處陳設傘蓋幢旛香

華燈果令阿闍梨依法儀軌一心召請

觀想沐浴安耳髮髻指甲鬘鬘等乃至

香花燈食等種種供養並須如法

無量壽如來修觀行供養儀軌一卷北傳

唐北天竺沙門大廣智不空譯

金剛手菩薩在毘盧遮那佛大集會中

爲當來衆生說無量壽如來陀羅尼修

三密門證念佛三昧得生淨土入菩薩位

佛說帝釋秘密成就儀軌

四經

南見北杜

宋北印土沙門施護譯

佛告金剛手說帝釋殿中得見慈氏菩薩之法

薩之法

底哩三昧耶不動尊威怒王使者念誦法

卷一南流北言

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛爲執金剛說念誦悉底哩真言成就事業法

佛說大灌頂神呪經

卷一北言

東晉西域沙門帛尸梨蜜多羅譯

灌頂三歸五戒帶佩護身呪經第一

佛在祇園爲鹿頭梵志說三歸三十六神五戒二十五神

灌頂七萬二千神王護比丘呪經第二

佛在大帝石室因諸比丘馳走不安爲說百七十二大鬼神名字

灌頂十二萬神王護比丘尼呪經第三

佛在祇園爲脩陀利比丘尼等被惡鬼競名須彌頂上七萬鬼神大海中五萬鬼神護之

灌頂百結神王護身呪經第四

佛在維摩祇大精舍中思爲滅後弟子辟除邪毒帝釋遂請佛說百神王名

灌頂宮宅神王守鎮左右呪經第五

佛在摩竭國勅目連以呪往救迦羅那村災難佛亦隨請將諸大眾集其堂上

普觀菩薩請佛更演目連所說章句佛爲說東方七千大神上首三七名南方

九千大神上首二十八名西方六千大神上首三七名北方九千大神上首三七名中央三萬大神上首十二名

灌頂塚墓因緣四方神呪經第六

佛臨欲滅阿難請問云何殯葬佛告以應如轉輪聖王法則阿難又問閻浮提界有幾葬法佛言有幾旦國我道三聖在中化導人民慈哀禮義具足葬法第一

阿難又問若人命終建立墳塔是人精魂在中以不佛言亦在亦不在若人生時無善無惡精魂未有去處是以在塚塔中若生時大修福或生天上人中若生時造惡墮在三塗是以不在塚塔中也并廣說舍利福德因緣雖如麻米有大威神兼記當有阿育王起八萬四千塔事次因釋種子被鬼神所縛結四方灌頂章句以護塚塔

灌頂伏魔封印大神呪經第七

佛在祇園默然無說念衆生愚天帝請問文頭婁法佛言當先念自身猶如佛身相好光明次念千二百五十弟子次念諸菩薩僧又念五方大神以五方神王名字及其眷屬寫著圓木之上縱廣七分

分名爲文頭婁法此云神印次許天帝演說四王名字次說七佛灌頂無相神印章句次因阿利陀請勸諸弟子惠施少少飲食之餘又行此神典當造其形像以酥油餅果而施與之

灌頂摩尼羅夏大神呪經第八

佛在祇園慈念人民爲邪惡鬼神所惱結是摩尼羅夏大神呪經舉七佛名爲證又

舉八大菩薩五百開士十大弟子三十三天三十五龍王三十三大神將二十四鬼神并說山海精魅四十九鬼四十九山精及諸魅鬼名若急難之日當齋戒一心思念十方一切諸佛過去七佛八大菩薩十大弟子五百開士三十三天諸大龍王善神將軍及鬼神等正心正意莫念東西南北之事亦復莫念家室之事

灌頂召五方龍王攝疫毒神呪經第九

佛遊竹林阿難爲維耶離國疾疫求佛救護佛言疫毒火殃皆是殺獵所感普慈一切受持禁戒行於十善可得至道遂說五方龍神王名遣禪提比丘往救

人民二十九年後禪提命終疫病復興人民奔趣禪提精舍見彼先時所嚼楊枝擲地成樹樹下有泉禮拜此樹折此樹枝取下泉水拂灑病人百病除愈

灌頂梵天神策經第十

佛在因沙闍山中梵王請出梵結願一百偈頌以爲神策佛讚許之遂說九十九卦每卦八句神應異常今特錄出流通

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

灌頂隨願往生十方淨土經第十一

佛將涅槃普廣菩薩問四輩弟子修何功德得生十方國土佛爲說十方佛國隨願往生普廣又問何故經中讚歎阿彌陀利佛言娑婆世界人多貪濁信向者少習邪者多不信正法不能專一心亂無志令諸衆生專心有在是故讚歎彼國土耳大明爲亡者修福如餉遠人無不獲果又明臨終歸依受

大光普照莊嚴品第七 又說八種大光普照一念二意三解四法五智六諦七神通八修行前七各有八種修行有九種

般若根本事業莊嚴品第八 爲般若

爲無畏辯才菩薩說般若若得名往因

陀羅尼功德軌儀品第九 爲金剛手

菩薩說唯字三和合義謂剎烏弄金剛

手問諸佛等視衆生云何但言守護國

主佛言譬如醫嬰孩病令母服藥次說

金剛城大曼荼羅軌儀法則金剛手次

說陀羅尼供養及念誦法佛讚助之兼

明陀羅尼具足六度又明六年苦行不

得菩提於月輪中作唯字觀乃成菩提

阿闍世王受記品第十 王問陀羅尼

及曼荼羅既有無量功德何以國中災

難無量佛出其過兼說迦葉佛時記哩

枳王所得二夢皆釋迦佛末法時兆王

又問曰諸惡衆生入三塗等云何得知

誰人會見佛言當墮地獄有十五相當

生餓鬼有八種相當生畜生有五種相

當生人天各有十相王竊思念是實是

虛忽見地獄種種惡相乃決定歸佛

法僧持五戒以菩提心迴向衆生佛

讚慰言譬如團鐵投水沈沒若爲鉢器

置水則浮有智慧人如彼鉢器不沈苦

海

如來嘲罵品第十一 文殊師利廣歎

陀羅尼門佛爲較量持經功德咀募流

通七十俱胝菩薩四天王釋提桓因大

梵天王兜率陀天子諸主天子魔王波旬蘇夜魔天王慈氏菩薩大迦葉波各各發願佛讚印之文殊師利請問經名佛言具千名字略舉十名文殊復問乃決定說今一名

按此經所談法相義理與大集經第二陀羅尼自在王菩薩品全同但次第稍異耳文理兼暢最宜流通

七佛所說神呪經四卷一名廣濟北南

開元附東管錄

七佛各說呪菩薩各說呪諸天仙星等各說呪菩薩各說誓願各說偈金剛藏

菩薩說五疑五信二十五王三昧護戒

歸神護伽藍十八神并四天王所說大

神呪經

一切如來正法祕密印心陀羅尼經八

北南

宋北印土沙門施護譯

佛在摩竭提國應無垢妙光婆羅門請

中路見一舊塔旋遶供養悲泣雨淚千

方諸佛亦皆雨淚金剛手菩薩請問其

故佛乃說此心呪勸人造塔供養

一切如來心祕密全身舍利寶篋印陀

羅尼經五卷北南

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與上經同本

佛說聖曜母陀羅尼經三卷北南

宋中印土沙門法天譯

佛在阿摩迦嚩帝大城金剛手菩薩啓

請說呪擁護衆生不爲諸惡星宿所害

聖無能勝金剛火陀羅尼經三卷北南

宋中印土沙門法天譯

佛在妙高山勅金剛手菩薩說呪安慰

天龍夜叉等

佛說大金剛香陀羅尼經三卷北南

宋北印土沙門施護譯

但有一呪降伏諸天宿曜無餘儀軌

佛說智光滅一切業障陀羅尼經三卷北南

宋北印土沙門施護譯

佛在日月天子宮說佛菩薩名及呪普

賢菩薩言二十一日六時持誦至心懺

悔能破壞阿毘地獄復說一呪以擁護

之

佛說智炬陀羅尼經三卷北南

唐于闐國沙門提雲般若等譯

佛在日月宮中四方佛皆來集日月天

子請陀羅尼諸佛菩薩同聲說呪普賢

菩薩讚勸受持與上經同

諸佛集會陀羅尼經三卷北南

唐于闐國沙門提雲般若等譯

佛在恒伽河邊爲衆生除死怖彈指集

十方佛同聲說呪金剛密跡及四天王

亦各說呪次說壇法

佛說一切如來金剛壽命陀羅尼經二

卷北南

唐南天竺沙門金剛智與智藏譯

與上經同而無壇法

息除中天陀羅尼經二卷北南

宋北印土沙門施護譯

亦同上經

十二佛名神呪較量功德除障滅罪經五

唐北天竺沙門闍那多譯

佛為彌勒說東方三佛餘九方各一佛名及陀羅尼

佛說稱讚如來功德神呪經 二紙 南必北能

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

與上經同而文稍略
東方鼓勝燈王如來助護持世間神呪經 十一紙 南必北能

隋北天竺沙門闍那多譯

佛在祇園東方最勝燈王如來遣二菩薩來此說呪次阿逸多菩薩文殊釋迦

菩薩及四天王亦各說呪

佛說持句神呪經 二紙 南必北能

吳月支國優婆塞支謙譯

佛說陀羅尼鉢經 二紙 南必北能

東晉西域沙門竺曇無闍譯

聖最上燈明如來陀羅尼經 六紙 忠

宋北印土沙門施護譯

三經並與前同

閱藏知津卷十二

閱藏知津卷第十二

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯

佛說華積樓閣陀羅尼經 三紙 南必北能

宋北印土沙門施護譯

佛在阿耨達龍王宮師子遊戲菩薩問

佛功德及供養佛功德佛為分別并說

呪勸持

華積陀羅尼神呪經 二紙 南必北能

吳月支國優婆塞支謙譯

師子奮迅菩薩所問經 二紙 南必北能

附東晉錄

佛說華聚陀羅尼呪經 二紙 南必北能

附東晉錄

三經並與前同

拔濟苦難陀羅尼經 一紙 一名勝願往

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛在逝多林不可說莊嚴菩薩請問救

濟苦衆生法佛為說不動如來滅惡趣

王如來二呪

佛母大孔雀明王經 三紙 南必北能

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛在祇園莎底苾芻為衆破薪被黑蛇

螫苦痛之極阿難白佛求救佛為說大

孔雀呪并諸神諸天諸佛菩薩名及神

呪救之與今流通本同

佛說孔雀王呪經 二紙 南必北能

蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

與前經同而稍略

佛說大孔雀呪王經 三紙 南必北能

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

亦與前同而華梵音聲稍別

佛說大孔雀王神呪經 四紙 南必北能

東晉西域沙門帛尸梨蜜多羅譯

佛說大孔雀王雜神呪經 十二紙 南必北能

東晉西域沙門帛尸梨蜜多羅重

譯

大金色孔雀王呪經 一卷 南必北能

姚秦北天竺沙門鳩摩羅什譯

已上三經皆即前經中之少分

佛說大孔雀明王畫像壇場儀軌 四紙 南必北能

唐北天竺沙門大廣智不空譯

應與前經並流通

菩提場莊嚴陀羅尼經 一卷 不

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛住廣博嚴園因毘鉗達多婆羅門求

子為說陀羅尼種種一切善根能滿一

切意願

佛說大乘聖無量壽決定光明王如來陀

羅尼經 五紙 南必北能

宋中印土沙門法天譯

佛向妙吉祥菩薩說西方無量壽佛陀

羅尼能增壽命得大利益

佛說無能勝王如來莊嚴陀羅尼經 三紙 南必北能

宋北印土沙門施護譯

佛在忉利天宮帝釋與脩羅戰敗請問

於佛佛為說呪書此陀羅尼置旌旗上

一切怨敵無能勝者

佛說聖莊嚴陀羅尼經上下卷 南無

宋北印土沙門施護譯

佛在迦毘羅城羅睺童子臥時被惡羅刹所繞佛為說呪護之又說結界陀羅尼慈氏梵王亦各說呪佛更勅一切天龍鬼神各說自明

佛說寶帶陀羅尼經八紙 北南無

宋北印土沙門施護譯

與上經同

大吉義神呪經二行

元魏昭玄統沙門釋曇曜譯

先說歸命燒香請三寶及天龍各各呪法次明天阿脩羅共戰帝釋軍敗請救於佛佛為說大結界呪次有一切天龍鬼神次第助佛說呪既說呪已佛乃說持呪所辦之法

金剛光燄止風雨陀羅尼經一卷 北南無

唐南印度度沙門菩提流志譯

佛及大身摩訶茶并諸天王各說調伏惡龍止風雨法

佛說聖多羅菩薩經五紙 北南無

宋中印土沙門法賢譯

佛在香醉山為五髻乾闥婆王說聖多羅菩薩呪及頌讚持者得生極樂國

聖觀自在菩薩一百八名經四紙 北南無

宋中印土沙門天息災譯

佛在補怛洛迦山說持者亦生極樂世界

毘俱胝菩薩一百八名經三紙 北南無

宋中印土沙門法天譯

佛說菩薩一百八名呪持者得生極樂

世界

佛說大吉祥陀羅尼經一紙 北南無

宋中印土沙門法賢譯

佛在蘇珂嚩帝佛刹觀自在菩薩請說神呪令衆生獲大富貴

佛說大吉祥天女十二契一百八名無垢大乘經六紙 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛住安樂世界向無畏觀自在菩薩說三十八吉祥如來名號及十二契一百八名無垢讚歎真言

佛說大吉祥天女十二名號經一紙 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛住極樂世界為觀自在菩薩說此呪能除貧窮一切不祥

大乘八大曼拏羅經一紙 北南無

宋中印土沙門法賢譯

佛在補陀落迦山寶藏月光菩薩請說先於中心安佛次安八大菩薩所謂觀自在慈氏虛空藏普賢金剛手曼殊室哩除蓋障地藏共有九呪

佛說八大菩薩曼荼羅經二紙 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與上經同而後有八大菩薩讚

無垢淨光大陀羅尼經一卷 北南無

唐親貨邏國沙門彌陀山等譯

佛在迦毘羅城精舍劫比羅戰荼婆羅門七日後當命終有善相師答之因恐懼來見佛佛勅令修理古塔念誦神呪增長命根生極樂國乃至成佛遂廣說造塔及呪法

聖佛母小字般若波羅蜜多經三紙 北南無

宋中印土沙門天息災譯

佛在鷲峰山聖觀自在菩薩請佛說此小字般若真言復說勝妙般若波羅蜜多陀羅尼

諸佛心印陀羅尼經一卷 北南無

宋中印土沙門法天譯

佛在兜率天說二呪聞者不生魔界速證菩提

諸佛心陀羅尼經二紙 行

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛於如來境為菩薩說

彙門云與上經同

消除一切閃電障難隨求如意陀羅尼經三紙 出

宋北印土沙門施護譯

佛在舍衛國向阿難說四方電名并說神呪觀自在金剛手梵王帝釋四王亦各說呪佛又勅龍王等而說一呪

佛說如意摩尼陀羅尼經三紙 北南無

宋北印土沙門施護譯

與上經同

虛空藏菩薩問七佛陀羅尼經一卷 北南無

附梁錄

佛在雞羅沙山頂一比丘為惡病所持一比丘為惡鬼所持虛空藏菩薩請佛哀救佛現神力七佛皆於空中各說一呪

如來方便善巧呪經八紙 北南無

隋北天竺沙門闍那崛多譯

與上經同

聖虛空藏菩薩陀羅尼經六紙 南力

宋中印土沙門法天譯

北忠

二比丘裸形叫喚。虛空藏問佛。佛召七佛各說一呪。虛空藏亦說一呪。亦與上經同。

佛說救拔餓口餓鬼陀羅尼經三紙 南淵

唐北天竺沙門大廣智不空譯

北新

佛在尼拘律園阿難獨居。念所受法。於夜三更見餓口餓鬼。怖而問佛。佛爲說無量威德自在光明勝妙力陀羅尼。即今變食眞言。并說多寶妙色身廣博身離怖畏。四如來名。若施鬼神等。持七遍。施仙等。持二七遍。供三寶。持二十一遍。餓口法始於此。

佛說救面然餓鬼陀羅尼神呪經三紙 北念

北南

唐于闐國沙門實叉難陀譯

與上經同。而無四佛名號。

佛說甘露經陀羅尼七紙 南行

北念

唐于闐國沙門實叉難陀譯

即今施甘露眞言

瑜伽集要救阿難陀羅尼餓口儀軌經卷一 北新

北新

唐北天竺沙門大廣智不空譯

有啓請法。破地獄印呪各一。召餓鬼印呪各一。召罪印呪各一。排罪印呪各一。淨業印呪各一。懺悔印呪各一。甘露印呪各一。開咽喉印呪各一。七如來名號。歸依三寶。發菩提心。印呪各一。受三昧耶戒呪各一。施食印一。呪二。普供養印呪各一。奉送印呪各一。今時施食。決宜

依此行持

佛說延壽妙門陀羅尼經六紙 南興

宋中印土沙門法賢譯

北深

佛在成正覺地。金剛手菩薩請說妙呪。佛放眉光。集十方佛讚助。及明二十功德。

德

護命法門神呪經九紙 北門

唐南印度沙門菩提流志譯

與上經同。而明二十功德之後。金剛手菩薩。梵王。帝釋。四王。鬼子母。藥叉。金剛手。大自在天子。童子軍將。月光天子。聖觀自在。慈氏菩薩。雪山大藥叉。金剛商羯羅天女。金剛軍。金剛使者。各說神呪。佛普伸右手而讚印之。

善法方便陀羅尼經五紙 北門

附東晉錄

金剛祕密善門陀羅尼經四紙 北南

附東晉錄

二經並與上同。而助呪少

佛說七俱胝佛母準提大明陀羅尼經念并

佛說七俱胝佛母準提大明陀羅尼經念并

佛在祇園。愍念未來衆生。說過去七俱胝準提如來等佛母準提陀羅尼

佛說七俱胝佛母心大準提陀羅尼經

唐中印度沙門地婆訶羅譯

七俱胝佛母所說準提陀羅尼經卷一 北南

唐北天竺沙門大廣智不空譯

二經並與上同。而地婆譯。缺觀行法

佛說慈氏菩薩誓願陀羅尼經一紙 北南

宋中印土沙門法天譯

佛爲慈氏說呪。慈氏立誓拔苦。受記百千印陀羅尼經一紙 行

唐于闐國沙門實叉難陀譯

共有三呪。應書供塔中

六字大陀羅尼呪經一紙 行

附梁錄

亦是爲救河難故說

六字呪王經四紙 北南

附東晉錄

因旃陀羅女厭惑阿難。說此破之

六字神呪王經六紙 北南

附梁錄

與上經同。而呪稍多

佛說聖六字大明王陀羅尼經一紙 北南

宋北印土沙門施護譯

佛在給孤獨園。爲阿難說二呪

佛說大護明大陀羅尼經五紙 北南

宋中印土沙門法天譯

佛在沒哩際疏聚落。往吠舍離城說呪。爲除災難

聖六字增壽大明陀羅尼經一紙 北南

宋北印土沙門施護譯

佛在祇園。阿難有病。佛詣彼說呪救之

佛說療痔病經一紙 當

唐大慈福寺沙門釋義淨譯

共有二呪

佛說善樂長者經二紙 北南

宋中印土沙門法賢譯

佛在迦毘羅城。爲長者說清淨眼祕密

大神呪。治其眼病

佛說能淨一切眼疾病陀羅尼經一紙 南命 北則

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與上經同

佛說蓮華眼陀羅尼經一紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

能除六根病得六根清淨

佛說寶生陀羅尼經一紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

持誦者滅一切罪得天眼清淨

佛說尊勝大明王經三紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

佛爲阿難說呪亦是過去七俱胝佛所

說

佛說金身陀羅尼經二紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

說呪亦說功用

佛說持世陀羅尼經三紙 行

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛在建磔迦林妙月長者請問除貧愈

病滅罪安危之法佛爲說陀羅尼

佛說雨寶陀羅尼經四紙 南命 北則

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛說大乘聖吉祥持世陀羅尼經七紙 南命 北則

宋中印土沙門法天譯

二經並與上同

聖持世陀羅尼經六紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

先說持法次說諸呪諸印

佛說聖大總持王經三紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

佛在祇園爲阿難說四呪能知七生十

四生二十一生及倍倍生事

佛說宿命智陀羅尼經半紙 南命 北則

宋中印土沙門法賢譯

持者能知宿命

佛說鉢蘭那除癰腫大陀羅尼經二紙 南命 北則

宋中印土沙門法賢譯

除惡魔鬼神及消除災害疾疫

佛說俱利伽羅陀羅尼經一紙 南命 北則

宋中印土沙門法賢譯

佛在祇園爲阿難說

佛說妙色陀羅尼經一紙 南命 北則

宋中印土沙門法賢譯

可誦之出生飲食施鬼神

佛說大七寶陀羅尼經半紙 行

附梁錄

以七佛功德令衆生除怖畏

佛說栴檀香身陀羅尼經一紙 南命 北則

宋中印土沙門法賢譯

誦者得見觀自在菩薩亦治惡癰瘡癰

佛說無畏陀羅尼經二紙 南命 北則

宋中印土沙門法賢譯

佛爲比丘衆說

佛說施一切無畏陀羅尼經二紙 南命 北則

宋北印土沙門施護等譯

佛爲帝釋天主說

佛說熾盛光大威德消災吉祥陀羅尼經

唐北天竺沙門大廣智不空譯

卽流通消災經本

佛說大威德金輪佛頂熾盛光如來消

除一切災難陀羅尼經二紙 南命 北則

唐代失譯人名

與上經同而有九曜真言

佛說持明藏八大總持王經五紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

共說十呪

佛說六門陀羅尼經一紙 行

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛在淨居天上說呪持者速證菩提

佛說善夜經三紙 行

唐大慈恩寺沙門釋義淨譯

栴檀天子覺悟比丘令其問佛佛爲說

經并三呪

勝幢臂印陀羅尼經一紙 南命 北則

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

因大梵王及觀世音請問故說此呪持

者更不受惡趣生

妙臂印幢陀羅尼經一紙 南命 北則

唐于闐國沙門實叉難陀譯

與上經同

佛說普賢菩薩陀羅尼經二紙 南命 北則

宋中印土沙門法天譯

普賢菩薩入三昧一切佛摩頂讚之乃

放光說呪

佛說十八臂陀羅尼經一紙 南命 北則

宋中印土沙門法賢譯

爲阿難說持者消滅根本罪業積集無

量功德

佛說勝旛婆瑤陀羅尼經二紙 南命 北則

宋北印土沙門施護譯

佛在喜樂山頂天宮不遠仙人住處因大梵王啓請說呪拔罪

佛說滅除五逆罪大陀羅尼經一紙 北南風

宋中印土沙門法賢譯

爲阿難說

佛說洛及陀羅尼經一紙 北南風

宋中印土沙門法賢譯

持此呪如持洛及佛無異

佛說無量功德陀羅尼經一紙 北南風

宋中印土沙門法賢譯

持一洛及得見慈氏持二洛及得見觀自在持三洛及得見無量壽佛

佛說拔除罪障呪王經二紙 北南風

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛於淨居天上說諸呪法曼殊菩薩曲爲不信之人求救濟法佛爲說此一大呪王

佛說一切法功德莊嚴王經十三紙 北南風

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛在竹林人能斷惑離垢三昧大地震動大衆雲集執金剛請說此經三止之後乃說二種四法觀世音菩薩讚此法門法師及供養者當生極樂大說勝妙陀羅尼及說壇儀

莊嚴王陀羅尼經三紙 北南風

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛在布怛落迦山爲觀世音妙吉祥二大菩薩說往昔所持妙呪持者當生極樂國及得無量功德即時大地震動佛乃說呪并說持法

佛說如意寶總持王經二紙 北南風

宋北印土沙門施護譯

佛在觀史多天宮妙住菩薩請問有善男子一心受持此如意寶總持章句何因不見不聞去來現在世尊佛言以住福業故又疑未斷故此雖受持而非受持住有爲心無善巧智無方便故若能心無疑惑決定專法是則名爲眞實持者

此經雖不說神呪乃持神呪者之總訣也

佛說一向出生菩薩經一卷 北南風

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛將入涅槃勅目連集一切聲聞緣覺又勸菩薩集十方菩薩舍利弗請說法佛爲說陀羅尼及修行種種四法亦說過去然燈佛阿彌陀佛聞法得菩提事

佛說無量門微密持經一卷 北南風

吳月支國優婆塞支謙譯

呪譯作華言

佛說出生無量門持經一卷 北南風

八名普密陀羅尼經一紙 北南風

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

佛爲金剛手菩薩說易成無損之呪

佛說祕密八名陀羅尼經一卷 北南風

宋中印土沙門法賢譯

與上經同

佛說如意寶總持王經二紙 北南風

宋北印土沙門施護譯

佛在觀史多天宮妙住菩薩請問有善男子一心受持此如意寶總持章句何因不見不聞去來現在世尊佛言以住福業故又疑未斷故此雖受持而非受持住有爲心無善巧智無方便故若能心無疑惑決定專法是則名爲眞實持者

此經雖不說神呪乃持神呪者之總訣也

佛說一向出生菩薩經一卷 北南風

隋北天竺沙門闍那崛多譯

佛將入涅槃勅目連集一切聲聞緣覺又勸菩薩集十方菩薩舍利弗請說法佛爲說陀羅尼及修行種種四法亦說過去然燈佛阿彌陀佛聞法得菩提事

佛說無量門微密持經一卷 北南風

吳月支國優婆塞支謙譯

呪譯作華言

佛說出生無量門持經一卷 北南風

東晉迦維羅衛國沙門佛陀跋陀羅譯

呪亦譯作華言

阿難陀目佉尼訶離陀隣尼經九紙 北南風

莫北

元魏北天竺沙門佛陀扇多譯

華梵雙具止有四十八句

阿難陀目佉尼訶離陀隣尼經九紙 北南風

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

止有華言四十八句

佛說無量門破魔陀羅尼經十紙 北南風

劉宋天竺沙門功德直共玄暢譯

舍利弗陀羅尼經七紙 北南風

蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

出生無邊門陀羅尼經十三紙 北南風

唐于闐國沙門釋智嚴譯

呪有八十九句

佛說出生無邊門陀羅尼經十紙 北南風

唐北天竺沙門大廣智不空譯

已上八經並與前同本

閱藏知津卷第十三

閱藏知津卷第十四

大乘經藏 方等部第二之十三
大方廣菩薩藏文殊師利根本儀軌經十二卷
南作十二卷 北作十卷

宋中印土沙門天息災譯

序品第一 佛住淨光天上放眉間光照於開華世界開華主佛所妙吉祥童子令來會中彼佛先爲說三真言次來至釋迦佛會入於三昧普召一切佛菩薩等同來集會妙吉祥略說真言行義法句從一法乃至八法

菩薩變化儀軌品第二 曼拏羅儀則品第三 上品禮像儀則品第四 中品禮像儀則品第五 下品禮像儀則品第六 第四禮像儀則品第七 第一成就最上法品第八 第二成就最上法品第九 第三成就最上法品第十 第四淨行觀想護摩成就法品第十一 數珠儀則品第十二 一金剛子 二印捺摩子 三菩提子 四糖子 西枝北枝東枝者皆好唯南枝者決不可用

護摩品第十三 曼拏羅成就法大輪一字明王畫像儀則品第十四 一切法行義品第十五 法義品第十六 隨業因果品第十七 陰陽善惡徵應品第十八 略說大輪一字品第十九 略說一字大輪王畫像成就品第二十 一字根本心真言儀則品第二十一 妙吉祥心摩字庵

字成就法儀則品第二十二 妙吉祥六字心真言品第二十三 地位時節儀則品第二十四 執魅者儀則品第二十五 如來藏大法寶法界相無數功德祥瑞品第二十六 生無量功德果報品第二十七 說印儀則品第二十八

經文未盡
大方廣菩薩藏經中文殊師利根本一字陀羅尼法三紙 北必

唐迦濕蜜羅國沙門寶思惟譯
即流通護身真言也

曼殊室利菩薩呪藏中一字呪王經四紙 北必

唐大惠福寺沙門釋義淨譯
與上經同

佛說大陀羅尼末法中一字心呪經七紙 北必

唐迦濕蜜羅國沙門寶思惟譯
具畫像法護摩法等

金剛頂經曼殊室利菩薩五字心陀羅尼十紙 北必

唐南天竺沙門金剛智譯
呪曰阿囉訖者娜具有壇法持法

文殊師利寶藏陀羅尼經一卷 亦名文殊師利三昧 北必

唐南印度沙門菩提流志譯
佛在淨居天光照文殊頂文殊復以光照金剛密迹主頂金剛請問法滅之後云何文殊廣利衆生佛言當於東北方大振那國五頂山遊行居住有秘密心呪并畫像壇印等法先說十八大陀羅

尼次說八字秘密心陀羅尼曰唵阿末囉吽卻嘶囉次說畫像法壇法印法聖闍曼德迦威怒王立成大神驗念誦法六紙 北必

唐北天竺沙門大廣智不空譯
佛於淨居天宮命文殊師利菩薩說威怒王勝根本真言

大方廣曼殊室利童子眞言菩薩華嚴本教讚闍曼德迦威怒王眞言阿毗遮嚩迦儀軌品第三十一 六足 南一合卷 北與南同

唐北天竺沙門大廣智不空譯
說忿怒王眞言成就有情治罰難調伏者法闍曼德迦威怒王品第三十二 答寂靜慧菩薩問復說諸調伏法

文殊師利菩薩根本大教王經金翅鳥王十紙 北必

唐北天竺沙門大廣智不空譯
佛在淨居天宮金翅鳥王對文殊說眞言密行

文殊問經字母品二 北必

唐北天竺沙門大廣智不空譯
佛告文殊諸法入於字母及陀羅尼字義

佛說最上意陀羅尼經五紙 北必

宋北印土沙門施護譯
佛在救鵲城爲阿難陀及一切大衆說往昔傳教比丘遇神人說呪神人即妙吉祥菩薩

佛說聖最勝陀羅尼經三紙 北必

宋北印土沙門施護譯
苾芻往支那路中見大人知是文殊

爲說神呪疑與上經同本

不空 綱索神變真言經三十 南良知通 北必改得

唐南印度沙門菩提流志等譯

母陀羅尼真言序品第一 佛在補陀

洛山 大衆雲集 觀世音菩薩啓白佛已

說不空 綱索心王母陀羅尼真言

祕密心真言品第二 祕密成就真言品

第三 祕密印三昧耶品第四 法界密印

莊嚴品第五 綱索成就品第六 護摩增

益品第七 祕密灌頂品第八 三三昧耶

像品第九 護摩安隱品第十 清淨無垢

蓮華王品第十一 廣大解脫曼拏羅品

第十二 最勝明王真言品第十三 奮怒

王品第十四 悉地王真言品第十五 廣

博摩尼香王品第十六 金剛摩尼藥品

第十七 如意摩尼瓶品第十八 如來加

持品第十九 淨徧心印真言出世間品

第二十 淨徧心印真言世間品第二十二

一 不思議觀陀羅尼真言品第二十二

陀羅尼真言辯解脫品第二十三 最上

神變解脫壇品第二十四 光儀真言品

第二十五 出世解脫壇儀品第二十六

一切菩薩敬禮解脫三昧耶真言品第

二十七 出世解脫壇印品第二十八 出

世相應解脫品第二十九 根本蓮華頂

陀羅尼真言品第三十 十地真言品第

三十一 世間成就品第三十二 蓮華頂

阿伽陀藥品第三十三 護摩成就品第

三十四 根本蓮華壇品第三十五 根本

蓮華頂像品第三十六 神變密印品第

三十七 神變真言品第三十八 多羅菩

薩護持品第三十九 大衆護持品第四

十 普徧解脫陀羅尼真言品第四十一

淨徧解脫心曼拏羅品第四十二 淨徧

輪轉輪王阿伽陀藥品第四十三 淨徧

輪轉輪王神通香品第四十四 如意阿

伽陀藥品第四十五 無垢光神通解脫

三昧耶像品第四十六 大奮怒王品第

四十七 一切種族壇印品第四十八 大

奮怒王字輪壇真言三昧耶品第四十

九 大奮怒王真言護持品第五十 執金

剛祕密主問疑品第五十一 廣大明王

央俱捨真言品第五十二 廣大明王摩

尼曼拏羅品第五十三 廣大明王三三

昧耶品第五十四 廣大明王阿伽陀藥

品第五十五 廣大明王央俱捨真言曼

拏羅品第五十六 廣大明王圖像品第

五十七 大可畏明王品第五十八 然頂

香王成就品第五十九 點藥成就品第

六十 護摩祕密成就品第六十一 祈壽

眼藥成就品第六十二 神變阿伽陀藥

品第六十三 召請諸天密護品第六十

四 大可畏明王像品第六十五 大可畏

明王壇品第六十六 清淨蓮華明王品

第六十七 灌頂真言成就品第六十八

灌頂曼拏羅品第六十九 不空摩尼供

養真言品第七十 祈雨法品第七十一

清淨蓮華明王成就法品第七十二 功

德成就品第七十三 供養承事品第七

十四 明王曼拏羅像品第七十五 祇捺

羅印品第七十六 密儀真言品第七十

七 喝累品第七十八

佛說不空 綱索呪經卷一 南才 北通

隋北天竺沙門闍那崛多等譯

不空 綱索神呪心經卷一 南才 北通

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

呪內間諸華言

不空 綱索呪心經卷一 南才 北通

唐南印度沙門菩提流志譯

聖觀自在菩薩不空王祕密心陀羅尼

經九經 南才 北通

宋北印土沙門施護譯

四經皆即前經之第一品

佛說大乘莊嚴寶王經卷四 竭

宋中印土沙門天息災譯

佛在舍衛國 有無量菩薩及八部男女

集會 從大地獄出大光明 徧照園中 現

大莊嚴 除蓋障菩薩請問因緣 佛爲說

聖觀自在菩薩歷劫救苦之事 及說所

住種種三昧之名 又說身諸毛孔希有

功德 普賢菩薩行十二年不得邊際 次

求六字大明陀羅尼 并見波羅奈城法

師 最後佛告阿難 具說伽藍中所造惡

業 所招惡報

此亦生淨土之捷徑

佛說大方廣曼殊室利經觀自在菩薩儀

軌經卷一 南才 北通

唐北天竺沙門大廣智不空譯

受記品第一 世尊復徧觀察淨居天

宮 讚歎觀自在菩薩 授成佛記 觀自在

菩薩頂禮佛足 讚如來已 還就本座入

普光明多羅三昧 從右目瞳放光 流出

妙女 普告衆生 暫度苦海 徧遊世界 還

至佛所禮觀自在持青蓮華瞻仰而住。
觀自在菩薩乃說偈說呪
曼荼羅品第二畫像品第二畫像品發
遣聖者陀羅尼一皆羅刹陀羅尼用能令
多羅菩薩使者

佛說大方廣曼殊室利經觀自在多羅
菩薩儀軌經十一北有北
紙止

葉衣觀自在菩薩經七北有北
紙清不

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛住極樂世界金剛手菩薩啓請觀世
音菩薩說葉衣觀自在菩薩陀羅尼

阿喇多羅陀羅尼阿嚕力經一北有北
紙清不

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛在給孤獨園觀自在菩薩說眞言曰
唵阿嚕力迦呼之娑嚩訶二合詞引此是

一切蓮華部心大說種種曼荼羅法畫
像法護摩法持者生極樂國

金剛恐怖集會方廣軌儀觀自在菩薩三

世最勝心明王經一北有北
紙清不

唐北天竺沙門大廣智不空譯

序品第一 佛在寶峰大山宮殿觀自
在菩薩說心眞言及頭頂眼等共十五

眞言

成就事品第二成就如意寶品第三療

一切病品第四一切有情敬念品第五

義利成就品第六成就軌儀品第七普

通成就品第八成就心眞言品第九

十一面觀自在菩薩心密言念誦儀軌經

合上中下
卷卷卷

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛住補陀洛山觀自在菩薩與無量持
明仙圍繞禮佛而坐說自根本密言次
說澡浴焚香獻華飲食等一切密言又
說修行儀軌通達華部一切念誦法

千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大
悲心陀羅尼經一北有北
紙清不

唐西天竺沙門伽梵達摩譯

佛在補陀洛迦山觀世音菩薩於大會
中密放神通光明總持王菩薩請問於

佛佛云是觀世音菩薩爲欲安樂衆生
故密放光觀世音菩薩即啓白於佛然

後說呪次爲大梵天王說呪形貌相狀
及修行法佛又爲阿難說種種求願治

病方法及略說四十手功德日光菩薩
月光菩薩亦各說一呪護持行人

此即流通本大悲呪也四明尊者依
經設立行法自宋至今如說修者效

驗非一所貴深信篤行自修自證儻
涉世謬流布則名盛而實衰矣可不

慎哉

千手千眼觀世音菩薩姥陀羅尼身經一北有北
紙清不

唐南印度沙門菩提流志譯

呪共十四印共二十五與大悲呪不同
千眼千臂觀世音菩薩陀羅尼神呪經

合上下
卷卷

唐大總持寺沙門釋智通譯

與上經同

觀自在菩薩恒轉多喇隨心陀羅尼經一北有北
紙清不

唐大總持寺沙門釋智通譯

佛住極樂世界觀世音菩薩說此陀羅
尼及說四十八印法療一切病壇法
如意輪陀羅尼經一北有北
紙清不

唐南印度沙門菩提流志譯

序品第一破業障品第二誦念法品第
三印法品第四共三十印

壇法品第五佩藥品第六含藥品第七
眼藥品第八護摩品第九嚕累品第十

觀世音菩薩祕密藏神呪經八北有北
紙清不

唐于闐國沙門實叉難陀譯

觀世音菩薩如意摩尼陀羅尼經六北有北
紙清不

唐溫濕密羅國沙門實思惟譯

二經並與上同而稍略

觀自在菩薩如意心陀羅尼呪經三北有北
紙清不

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

亦即前經第一品也此呪即流通十

小呪中第一首

佛說觀自在菩薩母陀羅尼經二北有北
紙清不

宋中印土沙門法賢譯

佛在廣嚴城普賢菩薩說此呪

佛說一切如來名號陀羅尼經二北有北
紙清不

宋中印土沙門法賢譯

佛初成道觀自在菩薩說呪并說受持

者當得成佛

觀自在菩薩說普賢陀羅尼經三北有北
紙清不

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛在靈鷲山觀世音菩薩說一根本呪

一結界呪一奉請呪

清淨觀世音菩薩普賢陀羅尼經五經行

唐大總持寺沙門釋智通譯

與上經同而有畫像入壇受持法

請觀世音菩薩消伏毒害陀羅尼經卷一

北周

東晉天竺居士竺難提譯

佛在菴羅樹園月蓋長者請佛救療毗

舍離國惡病佛爲說西方一佛二菩薩

名即得見佛菩薩善薩大悲爲說神呪

智者大師有請觀音經疏并立行法

慈雲懺主依此行法得除惡病兼獲

音聲辯才

廣大蓮華莊嚴曼拏羅滅一切罪陀羅尼

經八經
北齊

宋北印土沙門施護譯

佛在鹿野苑中梵壽國王偶至一寺寺

僧用佛頂華鬘迎之王受戴頭上忽然

頭痛醫不能療其妹勸令見佛佛說其

故且先說妹等夙緣次有大意菩薩諸

問用常住物果報佛言決墮阿毗地獄

又問救濟之方佛乃三請觀自在菩薩

說呪并請說畫像念誦及曼拏羅儀軌

佛說一鬘尊陀羅尼經十二經
北齊

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛在鷲峰觀自在菩薩從頂化出羅刹

王說呪降伏諸惡鬼神并說壇法

佛說祕密三昧大教王經四經
北周

宋北印土沙門施護譯

一切如來大乘現證三昧金剛儀軌會

世尊在三十三天與一百六十萬俱胝

那庾多大菩薩衆及金剛明妃金剛執

侍天王天女等俱金剛手菩薩說祕密
心明及曼拏羅頌等
金剛破惡大儀軌會
亦金剛手菩薩

說
轉字輪曼拏羅會
妙吉祥菩薩諸欲

自在菩薩歡喜王菩薩虛空藏菩薩大

光菩薩寶幢菩薩極喜根菩薩聖觀自

在菩薩金剛輪菩薩金剛法菩薩金剛

無言菩薩金剛巧業菩薩金剛護菩薩

降諸魔菩薩一切如來金剛拳菩薩各

說大明及曼拏羅儀軌金剛手菩薩又

說大明及曼拏羅儀軌於是一切如來

以偈問金剛手金剛手次第答十三問

又告梵釋諸天令其各說心明儀軌

最上乘金剛大教寶王經上下
北齊

宋中印土沙門法天譯

佛在廣嚴城口放光明印捺羅部帝天

子請法佛先爲說往緣次勸金剛手菩

薩授以祕法兼說弟子八事及二諦等

妙臂菩薩所問經四經
北齊

宋中印土沙門法天譯

得勝師助伴速獲悉地分第一
妙臂

菩薩以持誦真言者得成就不成就義

問金剛手菩薩金剛手答言修真言行

求成就者當須離諸煩惱起於深信發

菩提心重佛法信重於我師命大金

剛族遠離十不善業常離愚迷邪見當

須入彼三昧耶大曼拏羅承彼聖力加

護仍須發勇猛心發菩提心唯信於佛

不信外道天魔等先須求依戒德清淨

福德最勝阿闍梨譬如種田須依好地

若有宿業須取勝地作塔安像供養讀
歡懺悔持誦又須具助伴如車二輪

選求勝處分第二分別數珠持心離障

分第三
菩提子金剛子蓮華子木槵

子及磲瑤諸寶等爲珠凡持誦時真言

印契收攝其心貪瞋癡等若盛應作不

淨慈悲緣起等觀一切善法皆悉迴向

無上菩提如衆流皆歸於海又不應爲

小妨大又應遠離八法又不得喫供養

殘食及鬼神殘食

金剛杵頻那夜迦分第四
先分別跋

折羅法次明作障頻那夜迦有其四部

唯大明真言能退之又持誦供養護摩

等時若不依法及闕儀則或復行人心

有疑惑或復談說世俗間事彼作障者

即得其便次說護身之法令不得便

分別悉地相分第五
不應於真言曼

拏羅加減傳授亦不得以此法彼法而

相迴換當具二法悉地乃成一者行人

具足戒德正勤精進不貪嫉不憍惜二

者真言文句滿足聲相分明復次持誦

不得大急亦勿遲緩使聲和暢勿高勿

默又不得心緣異境及與人雜語令誦

間斷

知近悉地分第六
欲起首悉地先須

具持八戒四日或三日或二晝夜仍須

斷食方求悉地

說成就分第七召請鉢天說事分第八

說諸遮難分第九說勝道分第十
即

八正道

分別諸部分第十一說八法分第十二

成就共有八法。上三。中三。下二。不應求下品也。

此密宗要典

蘇婆呼童子經三卷 南齊

唐中印度沙門輪迦波羅初譯

與上經同。而較詳。但文稍不及。亦宜參看

參看

蘇悉地羯羅經三卷 北齊

唐中印度沙門輪迦波羅譯

請問品第一 忿怒軍荼利菩薩。請問

執金剛

真言相分第二 執金剛明此經五種

莊嚴。一大精進。二明王。三能除障。四能

成就諸勇猛事。五能成就一切真言。若

有持誦餘真言法不成就者。當令兼持

此經根本真言

分別阿闍梨相品第三。分別持誦真言

相品第四。分別同伴相品第五。揀擇處

所品第六。分別戒法品第七。具明種

種不應為事。亦有淨水。淨土。洗浴。漱口

等一切真言

供養華品第八。塗香藥品第九。分別燒

香品第十。然燈法品第十一。獻食品第

十二。各藏內元分別成就品第十六。奉請

品第十七。供養品第十八。光顯品第十

九。本尊灌頂品第二十。祈請品第二十

一。受真言品第二十二。滿足真言品第

二十三。增力品第二十四。護摩品第二

十五。備物品第二十六。成諸相品第二

十七。取物品第二十八。淨物品第二十

九。物量品第三十。灌頂壇品第三十一。

光物品第三十二。分別悉地時分品第

三十三。圓備成就品第三十四。奉請成

品第三十五。補闕少法品第三十六。被

偷成就物却後法品第三十七。成就具

支法品第三十八

此亦密宗要典

金剛頂瑜伽念珠經一卷 於十方廣 南齊

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛勅金剛手菩薩。說念珠功德勝利

佛說金剛手菩薩降伏一切部多大教王

經三卷 南齊

宋中印土沙門法天譯

純說降伏成就法

金剛忍怖集會方廣軌儀觀自在菩薩三

世最勝心明王大威力烏桓瑟摩明王經

三卷 北齊

唐北天竺沙門阿質達毅譯

摩醯首羅大部多主請問。金剛手菩薩

為說烏桓瑟摩祕密曼荼羅法。能成一

切種種事業

金剛手光明灌頂經最勝立印聖無動尊

大威怒王念誦儀軌法品十二卷 南齊

唐北天竺沙門大廣智不空共徧智

譯

金剛手菩薩。說聖者無動心。及立印。結

界。護摩等法

聖迦提忿怒金剛童子菩薩成就儀軌經

三卷 北齊

唐北天竺沙門大廣智不空譯

金剛手菩薩。已說蘇悉地諸真言軌則

律儀教法。又為未來國王。正法治國。生

清淨信。尊敬三寶者。又為外道不信因

果。毀謗三寶者。說息災增益愛敬降伏

等法。令知佛法有大威德。神通自在。知

諸菩薩。具一切智。是故說此無比大威

德聖迦提忿怒之法

大乘方廣曼殊室利菩薩摩訶本教讚聞

曼德迦忿怒王真言大威德儀軌品十三卷 北齊

唐此天竺沙門大廣智不空譯

金剛手菩薩讚說忿怒王真言

佛說妙吉祥瑜伽大教金剛陪囉輪觀

想成就儀軌經一卷 南齊

宋中印土沙門法賢譯

曼摩羅分第一。一切成就法分第二。觀

想分第三。畫像儀軌分第四。護摩法分

第五。觀想成就分第六

金剛薩埵說頻那夜迦天成就儀軌經四卷 北齊

宋中印土沙門法賢譯

純說種種成就法

續迹金剛說神通大滿陀羅尼法術靈要

門經三卷 北齊

唐北天竺沙門無能勝譯

佛臨涅槃。化現力士降魔髻大梵說呪

機迹金剛法禁百變法門經四卷 南齊

唐北天竺沙門阿質達毅譯

即續前經。明諸符印

佛說金剛香菩薩大明成就儀軌經三卷 北齊

宋北印土沙門施護譯

佛在觀史多天。金剛手菩薩請說

佛說虛空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求聞持法四出金剛頂經成行

唐中印土沙門輸迦波羅譯

佛從諸波羅蜜平等三摩地起說呪并壇法印法

聖多羅菩薩一百八名陀羅尼經六紙

北南忠

宋中印土沙門法天譯

多羅菩薩說一呪自在天王說一呪

香王菩薩陀羅尼經二行

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

一呪二行法誦者大獲果報

增慧陀羅尼經一紙

宋北印土沙門施護譯

大慧菩薩住須彌山頂童子相菩薩請說此呪

佛說大摩里支菩薩經七卷南作五卷北作四卷

宋中印土沙門天息災譯

佛在給孤獨園先為苾芻說菩薩名及呪次說種種護摩儀軌

佛說摩利支天陀羅尼呪經二紙

附梁錄

佛說末利支提婆華鬘經一卷

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛在祇園因舍利子問故說

佛說摩利支天經三紙

唐北天竺沙門大廣智不空譯

三經並從前經出

佛說最上祕密那拏天經上中下三卷

宋中印土沙門法賢譯

最上成就儀軌分第一 佛在毗沙門

宮放光加被那拏天令說心明成就儀軌分第二最上成就儀軌分第三最上曼拏羅儀軌成就法分第四最上成就畫像儀軌分第五最上成就供養大明分第六最上成就印相大明分第七最上成就敬愛護摩法分第八大明曼拏羅成就儀軌分第九

明曼拏羅成就儀軌分第九

佛說寶藏神大明曼拏羅儀軌經上下合卷

宋中印土沙門法天譯

佛在楞伽國中說

速疾立驗摩醯首羅天說阿尾耆法

唐北天竺沙門大廣智不空譯

那羅延天請摩醯首羅天說迦樓羅使者成辦世間事法

大藥叉女歡喜母并愛子成就法

唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛在竹林大藥叉女名歡喜者說自心陀羅尼及愛子陀羅尼成就法饒益有情

訶利帝母真言法

唐北天竺沙門大廣智不空譯

藥叉女向佛說真言保胎求男女等法

佛說護諸童子陀羅尼呪經三紙

元魏北天竺沙門菩提留支譯

大梵天王說鬼神名及說呪以護童子

佛亦為說一呪

囉囉拏說救療小兒疾病經八紙

宋中印土沙門法賢譯

說十二曜母鬼執魅小兒之相及說祭祀呪法

千轉大明陀羅尼經三卷

宋北印土沙門施護譯

佛說毗沙門天王經七卷

佛在給孤獨園毗沙門天王於初夜分來說神呪衛護行人佛囑比丘受持

阿吒婆拘鬼神大將上佛陀羅尼經四紙

附梁錄

與幻師呪緣起同而說呪人及呪皆不同

寶賢陀羅尼經一紙

宋中印土沙門法賢譯

佛在祇園寶賢大夜叉王獻呪安樂貧苦衆生

幻師呪陀神呪經一紙

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

因救毒蛇咬鬼神嬖賊所劫比丘故說

佛說大愛陀羅尼經一紙

宋中印土沙門法賢譯

佛在祇園大愛海神對佛說呪解脫大海危難

佛說陀羅尼集經十二卷

唐中天竺沙門阿地瞿多譯

大神力陀羅尼經釋迦佛頂三昧陀羅尼品一卷一切佛部一卷內有阿彌陀

佛大思惟經十卷

佛三七遍即當入一切壇不成盜法金剛杵功能法相品般若波羅蜜多部一

剛杵功能法相品般若波羅蜜多部一

剛杵功能法相品般若波羅蜜多部一

剛杵功能法相品般若波羅蜜多部一

剛杵功能法相品般若波羅蜜多部一

剛杵功能法相品般若波羅蜜多部一

卷觀世音部三卷半。十一面觀世音神
呪。千轉觀世音菩薩心印呪。觀世音毗
俱知菩薩三昧法印呪品。馬頭觀世音
菩薩法印呪品。諸大菩薩法會印呪品
半卷。金剛部三卷。諸天部二卷。摩利支
天經。功德天法。諸天等獻佛助成三昧
法印呪品。諸佛大陀羅尼都會道場印
呪品。一卷

佛說十一面觀世音神呪經九紙 北南能改
字文周優。波國沙門耶舍。闍多等
譯

此經名金剛大道場神呪。有十萬偈
成部。略出十一面觀世音一品。出集
經第四卷

十一面神呪心經八紙 北南能改
唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯
與上經同

千轉陀羅尼觀世音菩薩呪經二紙 北南能改
唐大總持寺沙門釋智通譯

出集經第五卷
六字神呪經二紙 出集經第六卷內與
文殊根本經中呪同
北南能改

唐南印度沙門菩提流志譯
大聖大歡喜雙身毗耶耶迦法二紙
北南能改

唐北天竺沙門大廣智不空譯
出陀羅尼集第十一諸天下卷
佛說大菩薩陀羅尼經一紙 行

開元附錄
根本呪一。治病呪六
佛說消除一切災障寶髻陀羅尼經三紙

北南風

宋中印土沙門法賢譯
佛告阿難。帝釋與脩羅戰敗求救。說呪
與之

大塞林聖難拏陀羅尼經四紙 北南力
宋中印土沙門法天譯

羅喉羅於塞林中。多被擾惱。佛為說呪
佛說檀持羅麻油述經一紙 行
東晉西域沙門竺曇無蘭譯

羅云夜被鬼神神變。佛為說呪護之。似
與上經同

佛說摩尼羅豆經二紙 行
東晉西域沙門竺曇無蘭譯

灌頂神呪經第八卷別出
佛說瓔珞梨童女經三紙 北南流
北南能改

唐北天竺沙門大廣智不空譯
佛在祇園。為苾芻說香醉山童女所宣
陀羅尼。能治世間一切諸毒

佛說安宅神呪經三紙 行
出後漢錄

佛在祇園。為離車長者子說
佛說息除賊難陀羅尼經一紙 北南興
宋中印土沙門法賢譯

佛在摩伽陀國。阿難佈賊。佛為說結界
呪
佛說辟除賊害呪經半紙 行
附東晉錄

佛說呪時氣病經半紙 行
東晉西域沙門竺曇無蘭譯

佛說呪目經四行

東晉西域沙門竺曇無蘭譯
佛說呪小兒經五行 行
東晉西域沙門竺曇無蘭譯

五經並如題可知
佛說除一切疾病陀羅尼經一紙 北南新
唐北天竺沙門大廣智不空譯

佛在給孤獨園。向阿難說
佛說辟除諸惡陀羅尼經一紙 北南風
宋中印土沙門法賢譯

能除毒蟲等難
呪三首經一紙 北南能改
唐中印度沙門地婆訶羅譯

大輪金剛陀羅尼一。日光菩薩呪二。摩
利支天呪三
梵本大悲神呪二紙
不出譯人名

前後無文
呪五首經一紙 北南能改
唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

能滅衆罪。千轉陀羅尼呪一。六字呪二。
七俱胝佛呪三。一切如來隨心呪四。觀
自在菩薩隨心呪五

種種難呪經七紙 北南能改
隋北天竺沙門闍那崛多譯

妙法蓮華經內呪六首。旋塔滅罪陀羅
尼。禮拜滅罪命終諸佛來迎呪。供養三
寶呪。觀世音懺悔呪。金剛呪蛇呪。坐禪

安隱呪。呪腫呪。金剛呪。治惡鬼病。千轉
陀羅尼。第一滅罪清淨呪。第二呪。第三
呪。第四呪。七俱胝佛神呪。隨一切如來

意神呪六字陀羅尼呪北南場 歸依三寶呪

最勝佛頂陀羅尼北南場

宋中印土沙門法天譯

但有呪八十八句前後無文

大金剛妙高山樓閣陀羅尼北南場

宋北印土沙門施護譯

紀呪無文

金剛摧碎陀羅尼北南場

宋中印土沙門慈賢譯

佛說無量壽大智陀羅尼北南場

宋中印土沙門法賢譯

佛說宿命智陀羅尼北南場

宋中印土沙門法賢譯

佛說妙吉祥菩薩陀羅尼北南場

宋中印土沙門法賢譯

佛說慈氏菩薩陀羅尼北南場

宋中印土沙門法賢譯

佛說虛空藏菩薩陀羅尼北南場

宋中印土沙門法賢譯

六經皆純呪無文唯妙吉祥陀羅尼前有偈讚

拔一切業障根本得生淨土神呪北南場

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅重譯

與流通本句讀稍別

陀羅尼門諸部要目北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

明瑜伽本經有五部及四曼摩羅四印

四眼一百二十護摩等事要目

閱藏知津卷第十四

閱藏知津卷第十五

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯

金剛頂經一切如來真實攝大乘現證大

教王經北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

深妙秘密金剛界大三昧耶修習瑜伽

儀第一金剛界大曼摩羅毘盧遮那一

切如來族秘密心地印真言羯摩部第

二、三昧耶部第三、供養部第四

即佛說一切如來真實攝大乘現證

三昧大教王經第一分修習儀軌也

金剛頂瑜伽中略出念誦經北南場

唐南天竺沙門金剛智譯

從臥起時印呪乃至觀五佛出生一切

金剛菩薩及入壇灌頂等法

金剛頂瑜伽金剛薩埵五秘密修行念誦

儀軌北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

演頌證如來內功德祕要

金剛頂瑜伽金剛薩埵儀軌北南場

即上譯重出

金剛頂瑜伽經十八會指歸北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

說十八會修行教法大意

金剛頂瑜伽三十七尊禮北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

說禮佛菩薩名號及懺悔發願文

一切祕密最上名義大教王儀軌北南場

瑜伽大部 中略出北南場

宋北印土沙門施護譯

解釋一切祕密最上名義

妙吉祥平等瑜伽祕密觀身成佛儀北南場

宋中印土沙門慈賢譯

依經具明課誦法事

妙吉祥平等觀門大教王經略出護摩儀

宋中印土沙門慈賢譯

一訕底此言當作圓鏡二補瑟置此言

或言鐘如半月或作八角三磬舍此言

鐘作四角四阿尾左囉此言鐘作三角

鐘中燒一切物而作供養各有呪印名

爲護摩或翻火祭

金剛王菩薩祕密念誦儀軌北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

說毘盧遮那如來三密修行大印等法

金剛頂經瑜伽修習毘盧遮那三摩地法

儀軌北南場

唐南天竺沙門金剛智譯

說禮佛五悔修供觀心等法

不空網索毘盧遮那佛大薩頂光眞言北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

說灌頂光眞言求成就法能滅重罪能

生極樂即流通小祝延呪

大毘盧遮那成佛神變加持經略示七支

念誦隨行法北南場

唐北天竺沙門大廣智不空譯

於彼經第七卷中略出有七呪印

大日經略攝念誦隨行法三經 亦名五支略

唐北天竺沙門大廣智不空譯

有五呪印

一字佛頂輪王念誦儀軌七經 南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與一字奇特佛頂經後所附儀軌同

瑜伽翳迦訖沙囉烏瑟尼沙訖訖羅真言

安怛陀那儀則一字頂輪王瑜伽經五經 北無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

概不出呪印皆指本部及餘部

金剛頂瑜伽護摩儀軌一卷 北無

唐師子國沙門釋智藏譯

總說五類護摩儀軌不同一息災二增

益三降伏四鈎召五敬愛

一字金輪王佛頂要略念誦法三經 佛通

唐北天竺沙門大廣智不空譯

內一字輪王根本呪與一字佛頂輪王

念誦儀軌中根本呪同

佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌八經 北無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

明結壇等法及四成就法

阿闍如來念誦供養法十經 北無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

初有偈總攝行法後一一別出

金剛壽命陀羅尼念誦法二經 北無

唐南天竺沙門金剛智共不空譯

報身佛從第四禪下須彌頂一切如來

請轉法輪入忿怒三摩地流出降三世

金剛菩薩苦治自在天已大入慈愍

大悲三昧耶說金剛壽命陀羅尼令摩

薩首羅復還得蘇證得八地并說持誦

之法

佛說持明藏瑜伽大教章那菩薩大明成

就儀軌四卷 北無

龍樹菩薩於持明藏略出

宋中印土沙門法賢譯

大明成就分第一觀智成就分第二造

像像分第三作曼拏羅法分第四護摩

法分第五持誦法分第六即持准提呪

法也

佛說觀想佛母般若波羅蜜多菩薩經二經 北無

宋中印土沙門天息災譯

有呪有觀門

聖八千頌般若波羅蜜多一百八名真寶

圓義陀羅尼經二經 北無

宋中印土沙門施護等譯

說般若一百八名及陀羅尼

仁王護國般若波羅蜜多經道場念誦儀

軌一卷 北無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

第一明五菩薩現威德五分 北無

受荼羅軌儀第三入道場軌儀十分 北無

四釋陀羅尼文字觀行法第五明陀羅

尼觀想布字輪

成就妙法蓮華經王瑜伽觀智儀軌一卷 北無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

先有歸命二十八品頌次明欲成就此

法者須具四緣一親真善知識二聽聞

正法經王三如理作瑜伽觀四隨法行

修於奢摩他毘鉢舍那

金剛頂蓮華部心念誦儀軌一卷 北無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

先歸命禮普賢乃至觀身如普賢等

大樂金剛薩埵修成成就儀軌十二經 北無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

爲令菩薩不受勤苦安樂相應以妙方

便速疾成就故說

金剛頂瑜伽降三世成就極深法門三經 北無

唐北天竺沙門大廣智不空同徧智

譯

摧三世有盡令即證菩提

佛說大乘觀想曼拏羅淨諸惡趣經一卷 北無

宋中印土沙門法賢譯

理觀事儀皆悉明備

蘇悉地羯羅供養法三卷 北無

唐中印度沙門善無畏譯

說護身護身塗地除萎華三摩耶薩頂

結髮獻水乃至五淨等各有真言手印

三部或通或別之不同

不空羼索心呪王經三卷 北無

唐迦濕密羅國沙門實思惟譯

成就尊者說不空神呪功德分第一成

就受持供養神呪法分第二成就親見

聖觀自在菩薩法分第三成就畫像幀

法分第四成就使者能辦事法分第五

成就驅策僮僕使者分第六成就吉祥
瓶法分第七成就策使羅刹童子分第
八成就使死屍取伏藏分第九成就入
娑女室分第十成就眼藥分第十一成
就除鬼著病法分第十二成就入壇法
分第十三有地壇國壇民壇三種不同
成就調伏諸龍得自在分第十四成就
見不空羅索王法分第十五成就見如
來法分第十六

不空羅索陀羅尼經二卷 有跋 南才
唐北天竺婆羅門李無謂譯

一十六品與上經同末後心印品第
十七沙門慧日翻續附總有二十二
印法

瑜伽蓮華部念誦法六卷 北鍾優

唐北天竺沙門大廣智不空譯

亦觀自在門

佛說一切佛攝相應大教王經聖觀自在
菩薩念誦儀軌經八卷 北南正

宋中印土沙門法賢譯

導生極樂

金剛頂瑜伽千手千眼觀自在菩薩修行
儀軌經二卷 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

中唯白衣大白多羅及根本四呪前五
六句與流通大悲呪略同

大悲心陀羅尼修行念誦略儀七卷 北南優

唐北天竺沙門大廣智不空譯

不出大悲章句但云眞言如文

觀自在菩薩如意輪瑜伽念誦法九卷 北南杜學

唐北天竺沙門大廣智不空譯
先有偈及種種印呪次誦如意輪根本
心隨心三呪

觀自在如意輪菩薩瑜伽法要十卷 北南行

唐南天竺沙門金剛智譯
與上瑜伽念誦法同

觀自在菩薩如意輪念誦儀軌七卷 北南梵

唐北天竺沙門大廣智不空譯

最後如意輪根本心心中心三呪印與
上二種同

佛說如意輪蓮華心如來修行觀門儀九卷 北南學

宋中印土沙門慈賢譯

亦只根本心心中心三呪同上後更有
數珠身及解界等五眞言

金剛頂經瑜伽觀自在王如來修行法一卷 北南優

唐南天竺沙門金剛智譯

初禮西方本尊乃至末後常念本尊無
有間斷

金剛頂經觀自在王如來修行法五卷 北南優

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與上同

聖觀自在菩薩心眞言瑜伽觀行儀軌五卷 北南梵

出大毘盧遮那經北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

先觀成本尊聖觀自在菩薩身修諸呪
印次觀行布字法令己身與本尊身如
彼鏡像不一不異次思惟四字義等此

中所明事理其文義最精顯可玩
觀自在多羅瑜伽念誦法九卷 北南梵

唐北天竺沙門大廣智不空譯

此依觀自在多羅菩薩儀軌經所立行
法明印等法皆七言偈

普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀軌一卷 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

明修普賢三昧成普賢身

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修
行念誦儀十一卷 北南學

唐北天竺沙門大廣智不空譯

禮四佛修慈悲喜捨等顯普賢身智

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法經七卷 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

亦先歸命禮普賢乃至觀身如普賢等

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法一品二卷 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

說五字呪功德及壇法畫像法

金剛頂超勝三界經說文殊五字眞言勝
相二卷 北南優

唐北天竺沙門大廣智不空譯

阿囉波左義有梵字有釋義

大聖曼殊室利童子五字瑜伽法三卷 北南無

唐北天竺沙門大廣智不空譯

一字眞言有二三字眞言有一五字眞
言有五六字眞言有六加持灌頂瓶眞
言普提莊嚴成就眞言大聖曼殊室利
菩薩讚歎並有梵字前後無文

五字陀羅尼頌七紙 北南學

唐北天竺沙門大廣智不空譯

略出修行五字真言秘密法

金剛頂瑜伽經文殊師利菩薩儀軌供養

法九紙 北南學

不出譯人名

先明種種法最後持五字陀羅尼

佛說妙吉祥最勝根本大教經三紙 北南學

宋中印土沙門法賢譯

說持誦饒鬘德迦明王真言儀軌共有十分

無能勝大明陀羅尼經七紙 北南學

宋中印土沙門法天譯

此明能破邪法能壞魔軍救護饒益有情息災消毒

無能勝大明心陀羅尼經一紙 北南學

宋中印土沙門法天譯

成就一切吉祥事業消除眾罪壽命延長遠離眾病

大虛空藏菩薩念誦法四紙 北南學

唐北天竺沙門大廣智不空譯

令薄福少德乏少資具者修此教法滅罪生福成大悲智世出世間財寶皆悉獲得利益一切有情

大威怒烏嚧摩儀軌十一紙 北南學

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與經部大威力烏嚧摩摩名同

甘露軍荼利菩薩供養念誦成就儀軌一卷 北南學

唐北天竺沙門大廣智不空譯

明印呪觀門文極精顯

不動使者陀羅尼祕密法一卷 北南學

唐南天竺沙門金剛菩提譯

明使者即遮那化身能滿種種願及證無上菩提

佛說聖寶藏神儀軌經上下兩卷 北南學

宋中印土沙門法天譯

明求者得大富饒益有情及成就牟尼一切事

曼殊室利呪藏中校量數珠功德經二紙 北南學

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

展轉校量推極於菩提子并說外道置死子於樹下得重生事

佛說校量數珠功德經一卷 北南學

唐迦濕密羅國沙門寶思惟譯

與上經同

文殊所說最勝名義經上下兩卷 北南學

宋西夏沙門金總持等譯

此與經部內佛說最勝妙吉祥根本智最上祕密一切名義三摩地分相同而最初歸命文殊及金剛手似即觀彼經以成行法故仍從衆目入儀軌中

聖妙吉祥真寶名經一卷 北南學

元土藩沙門釋智慧譯

前有文殊菩薩發菩提心願文中明五智勇識真寶名句後有文殊一百八名讚又文殊讚哀請攝受偈發願偈六波羅蜜偈迴向文呪

聖救度佛母二十一稱禮讚經三紙 北南學

元翰林學士安藏譯

有二十二像每像有七言頌四句後有結偈真言

佛說一切如來頂輪王一百八名讚經一卷 北南學

宋北印土沙門施護譯

純偈讚無呪語而是密宗

讚揚聖德多羅菩薩一百八名經四紙 北南學

宋中印土沙門天息災譯

前後皆有偈持者亦得生極樂

七佛讚頌伽陀二紙 北南學

宋中印土沙門法天譯

七佛及彌勒迴向結讚皆是梵語

曼殊室利菩薩吉祥伽陀一卷 北南學

宋中印土沙門法賢譯

純梵語

曼殊室利菩薩吉祥伽陀一卷 北南學

宋中印土沙門法賢譯

即上重出

佛說文殊師利一百八名梵讚三紙 北南學

宋中印土沙門法天譯

先有偈次梵讚十九節

聖金剛手菩薩一百八名梵讚三紙 北南學

宋中印土沙門法賢譯

共二十會純是梵語

佛說聖觀自在菩薩梵讚二紙 北南學

宋中印土沙門法天譯

共八讚皆梵語

聖多羅菩薩梵讚六紙 北南學

宋北印土沙門施護譯

健椎梵讚七紙 北南學

宋中印土沙門法天譯

八大藏塔梵讚一紙 西天波 南風

宋中印土沙門法賢譯

三身梵讚一紙 南風

宋中印土沙門法賢譯

此讚皆純梵語無華言

受菩提心戒儀 三寶寶金 南風

唐北天竺沙門大廣智不空譯

先歸命次供養次懺悔次三歸次受菩

提心戒共五法有偈頌長行兩番明之

偈頌中五法各有呪長行後列五佛名

此以大菩提心受普賢金剛職爲一

切乘密教者受持之本學者皆應簡

閱

瑜伽集要儀口施食儀起教阿難陀緣由

欠四 北南

瑜伽集要儀口施食儀軌 二十 北南

二種同卷總不出撰集及譯人名恐是

此土人所集非西土本也

閱藏知津卷第十五

閱藏知津卷第十六

大乘經藏 般若部第三之一

述曰般若爲諸佛母三世諸佛皆從般若

若得生故曰從初得道乃至泥洹於其

中間常說般若當知一切佛法無非般若

若所流出無非般若所統攝也然初成

頓領則稱華嚴漸誘鈍根則名阿含對

半明滿則屬方等開權顯實則讓法華

扶律談常則推涅槃故唯顯示二空破

情立法或共不共以般若題名者乃別

成第四部云

大般若波羅蜜多經 六百 有唐太宗三藏聖

聖教記沙門玄則 十六分各 教序唐高宗三藏聖

唐王華寺沙門釋玄奘譯

初分緣起品第一 佛住鷲峰山頂與

千二百苾芻五百苾芻尼無量部波索

迦鄔波斯迦無量無數菩薩衆俱世尊

於師子座上自敷尼師壇結加趺坐入

等持王妙三摩地從定而起觀察十方

從兩足乃至眉間毫相一切毛孔各出

六十百千俱胝那由多光各照大千世

界乃至十方號伽沙等諸佛世界遇斯

光者必得無上菩提又演常光出廣長

舌流雜色光現寶蓮華華有化佛皆演

般若聞者必得無上菩提復入師子遊

戲等持令大千界乃至十方佛刹六種

震動惡道離苦生人天中同來佛會佛

以神力現本色身令此大千有情皆悉

觀見諸天散華變成華臺量等大千此

土莊嚴猶如極樂又從面門放光照十

方土令此彼有情互得相見東方寶性

佛所普光菩薩南方無憂德佛所離憂

見菩薩西方寶鼓佛所行慧菩薩北方

勝帝佛所勝授菩薩東方定象勝德

佛所離塵勇猛菩薩東南方蓮華勝德

佛所蓮華手菩薩西南方日輪徧照勝

德佛所日光明菩薩西北方一寶蓋勝

佛所寶勝菩薩下方蓮華德佛所蓮華

勝菩薩上方喜德佛所喜授菩薩及一

切世界上首菩薩各奉佛命以千華金

色蓮華寄上佛受此華還散各方徧諸

佛土諸華臺中各有化佛說大般若聞

者必得無上菩提爾時此界如衆蓮華

世界普華如來淨土

學觀品第二 佛告舍利子言菩薩欲

於一切法等覺一切相當學般若波羅

蜜多謂以無住而爲方便安住般若所

住能住不可得故以無捨無護無取無

勤無思無著而爲方便圓滿六波羅蜜

施者受者及所施物不可得犯無犯相

不可得動不動相不可得身心動意不

可得有味無味不可得諸法性相不可

得故復以無所得而爲方便應圓滿三

十七品三解脱門四靜慮四無量四無

色定八解脫八勝處九次第定十徧處

九想十隨念十想十一智三三摩地三

無漏根不淨處觀徧滿處觀一切智智

奢摩他毘鉢舍那四攝事四勝住三明

五眼六神通六波羅蜜多七聖財八大

士覺。九有情居智。陀羅尼門。三摩地門。十地。十行。十忍。二十增上意樂。如來十力。四無所畏。四無礙解。十八不共法。三十二相。八十隨好。無忘失法。恆住捨性。一切智。道相智。一切相智。一切相微妙智。大慈。大悲。大喜。大捨。及餘無量無邊佛法。如是一切。不可得故。舍利子。問。云何修行般若波羅蜜多。能如實知如是六度。由方便善巧故。各互圓滿六度。佛言。以無所得而為方便。能滿六度。又菩薩欲得一切不可思議功德。皆應學般若波羅蜜多。知一切法皆但有名。不生執著。若五蘊。若十二處。若十八界。若觸。若受。若六界。若四緣。及所生法。若十二支。若六度。若二十空。若三十七品。若三解脱門。若四聖諦。若四靜慮。四無量。四無色定。若八解脫。八勝處。九次第定。十遍處。若陀羅尼門。三摩地門。若極喜等十地。若正觀等十地。若五眼。六通。十力。四無所畏。四無礙解。大慈。悲。喜。捨。十八不共法。若三十二相。八十隨好。若無忘失法。恆住捨性。若一切智。道相智。一切相智。一切相微妙智。若永拔習氣。若四果獨覺。若一切菩薩行。若諸佛無上菩提。以要言之。世出世法。有漏無漏。有為無為。十六知見。皆但有名。實不可得。菩薩於名。所名。俱無所得。以不觀見。無執著故。如是智慧。勝於聲聞智慧。不可比喻。以能成勝事故。聲聞智慧如螢。菩薩智慧如日。從初發心。乃至菩提。常與二乘作真福田。已報諸施主恩。

相應品第三 謂與一切蘊處界。乃至無上菩提。空相應故。與般若波羅蜜多相應。亦不見若相應若不相應等。又於一切諸法。不著有。不著非有。不著常。無常。不著樂。苦。不著我。無我。不著寂靜。不寂靜。不著空。不空。無相。有相。無願。有願。又不為一切法故。修行般若。不見有所修般若。如是善能安立有情於涅槃界。魔不得便。煩惱伏滅。諸佛菩薩。皆共護念。設有罪業。轉現輕受。如是菩薩。不見空與諸法相應。不見諸法與空相應。是為第一。與空相應。畢竟不起慳貪。犯戒。忿恚。懈怠。散亂。惡慧。障礙之心。六度任運現前。無間無斷。

轉生品第四 舍利子。問。安住般若菩薩。從何處沒。來生此間。從此處沒。當生何處。佛為廣分別答。無量大劫。剎那。以新淨衣。獻佛。發無上心。佛為授菩提記。又有無量有情。願生十方淨土。佛亦授記。

讚勝德品第五 舍利子。大目連。大歡喜。善現等。同讚菩薩般若。佛印成之。現舌相。品第六 佛復現廣長舌。放光。照十方土。十方菩薩。雲集供養。諸天亦來供養。佛令諸供養具。合成臺。遍覆佛土。百千俱胝那由多眾。悟無生忍。授記作佛。

教誡教授品第七 佛命善現。為菩薩說般若相應法。善現告舍利子。諸佛弟子。所說教法。皆承佛威神力。非以自慧。辯才力也。因即問佛。何法名為菩薩。何

法名為般若。佛言。菩薩但有名。般若亦但有名。如是二名。亦但有名。如是假名。不生不滅。不在內外中間。不可得故。譬如我人等。十六知見。乃至色等。但是假名。不可得故。菩薩於一切法。名假法假。及教授假。應正修學。復次。不應觀色等。若常。若無常。若樂。若苦。若我。若無我。若淨。若不淨。若空。若不空。若有相。若無相。若有願。若無願。若寂靜。若不寂靜。若遠離。若不遠離。若有為。若無為。若有漏。若無漏。若生。若滅。若善。若非善。若有罪。若無罪。若有煩惱。若無煩惱。若世間。若出世間。若雜染。若清淨。若屬生死。若屬涅槃。若在內。若在外。若在兩間。若可得。若不可得。菩薩於一切法。住無分別。能修六度。能住二十空。及真如等。能修三十七品。能住四聖諦。能修十二門禪。乃至三脫十地。及三智等。不見菩薩及菩薩名。不見般若及般若名。唯正勤求一切智智。何以故。於一切法。善達實相。了知其中。無染淨故。復次。於名假施設法假施設。如實覺已。不著色等。乃至不著方便善巧。以一切法皆無所有。能著所著。著處著時。不可得故。次問善現。即色等。是菩薩不。異色等。是菩薩不。色等。中有菩薩不。菩薩中有色等。不。離色等。有菩薩不。善現一一答云。不也。又問。汝觀何義。言即色等非菩薩。乃至非離色等有菩薩耶。善現一一答言。若善提。若薩埵。若色等。尚畢竟不可得。性非有故。況有菩薩。此既非有。如何可言即色等。是菩薩。

薩云云。佛讚印之。又問。卽色等眞如是
善薩不。乃至離色等眞如有善薩不。善
現一一答言不也。又問。汝觀何義。言卽
色等眞如非善薩。乃至非離色等眞如
有善薩耶。善現一一答言。若色等尙畢
竟不可得。性非有故。況有色等眞如。此
眞如既非有。如何可言卽色等眞如是
善薩云云。佛讚印之。又問。卽色等增語
色等常無常等增語。是善薩不。善現一
一答言不也。又問。汝觀何義。言卽色等
增語非善薩。乃至卽色等若可得。若不
可得。增語非善薩耶。善現一一答言。若
色等。若色等常無常。乃至可得不可得
等。尙畢竟不可得。性非有故。況有色等
乃至可得不可得等增語。此增語既非
有。如何可言卽色等增語。乃至卽色等
若可得。若不可得。增語是善薩。佛讚印
之。次明諸法不見諸法。諸法不見法界。
法界不見諸法。法界不見法界。乃至非
離有爲施設無爲。非離無爲施設有爲。
於一切法。都無所見。其心不驚。不恐。不
怖。於一切法。心不沈沒。亦不憂悔。
勸學品第八 善現白佛言。善薩欲滿
六度。欲徧知一切法。欲永斷一切惡法。
欲修習一切善法。欲得一切佛法。欲滿
一切有情心願。欲滿殊勝善根。當學般
若。舍利子問。善薩頂墮。答言。無方便善
巧。住三解脱而起想著。是爲顛道法愛。
如宿食生。能爲過患。若於二十空門。不
見不得。若作是觀。名人善薩。正性離生。
又於一切法及一切名。皆應知不應著。

是心非心。本性淨故。與一切法非相應。
非不相應。無變異。無分別。舍利子問。如
心無變異。無分別。色等一切法亦無變
異。無分別耶。善現一一答言。如是。舍利
子讚言。欲學聲聞地。獨覺地。菩薩地。如
來地者。皆當於般若。聽習誦受。持如
理思惟。令其究竟。何以故。般若廣說開
示三乘法。故善薩若學般若。則爲徧學
三乘。亦於三乘法皆得善巧。
無住品第九 善現白佛。我於諸法。不
得不見。若集若散。諸法名義。既無所有。
故色等名皆無所住。亦非不住。云何令
我以般若相應法。教誡教授諸善薩。必
當有悔。諸法因緣和合。施設假名。於蘊
處界。乃至佛菩薩聲聞僧等。皆不可說。
又一切若有名。若無名。皆無處可說。若
善薩聞時。心不沈沒憂悔。不驚不恐。不
怖。當知已住不退地。以無所住方便而
住。又修行般若善薩。不應住色。不應住
受。想。行。識等。何以故。色。色性空。受。想。行。
識。受。想。行。識性空。是色非色空。是色空
非色。色不離空。空不離色。色卽是空。空
卽是色。受。想。行。識。乃至一切陀羅尼門。
一切三摩地門。亦如是。故不應住。若善
薩無方便善巧。我我所執。所縛。擾。故。心
住色等。於色等作加行故。不能攝受。修
行圓滿般若波羅蜜多。不能成辦一切
智相。是故色等一切法。皆不應攝受。既
不應攝受。便非色等一切法。所以者何。
本性空故。其所攝受。修行圓滿般若波
羅蜜多。亦不應攝受。既不應攝受。便非

般若波羅蜜多。本性空故。善薩應以本
性空觀一切法。作此觀時。於一切法。心
無行處。是名無所攝受。三摩地。此三摩
地微妙殊勝。廣大無量。能集無邊無礙
作用。其所成辦一切相智。亦不應攝受。
既不應攝受。便非一切相智。以內空故。
乃至無性自性空故。是一切相智。非取
相修得。諸取相者。皆是煩惱。勝軍梵志
由勝解力。於一切法。不取不捨。實相法
中。無取捨故。善薩於一切法。無所取著。
能從此岸到彼岸故。若於諸法。少有取
著。則於彼岸。非爲能到。雖無所取。而以
本願。不於中間而般涅槃。雖圓滿一切
佛法。亦不見一切佛法。以一切法。非法
非法。故於一切法。雖無所取。而能成
辦一切事業。
般若行相品第十 善現白佛。善薩修
行般若。審諦觀察。若法無所有。不可得。
是爲般若。若於無所有。不可得中。何所徵
實。舍利子問。何法爲無所有。不可得耶。
善現言。謂般若等六度。無所有。不可得。
由內空故。乃至無性自性空故。又蘊處
界觸受等。乃至善薩法如來法。若常若
無常。乃至若內若外。若兩間。一一皆爾。
善薩審諦觀察一切法。皆無所有。不可
得時。心不沈沒憂悔。不驚不怖。當知能
於般若。常不捨離。以如實知一切法。離
一切法自性故。舍利子問。何者是般若
自性。乃至一切法自性。善現答言。無性
是般若自性。乃至無性是一切法自性。
又般若離般若相。乃至一切法離一切

性空，皆如幻故。善現白佛：不撥功德鏡，是為撥大乘鏡。以一切法自相空故。佛言：如是當知一切智智，無造無作。一切有情，亦無造無作。菩薩為是事故，撥大乘鏡。由諸作者不可得故。我非造非不造，非作非不作。我畢竟不可得故。廣說乃至一切法皆爾。善現白佛：如我解佛所說義，一切諸法，性無所有，性遠離性寂靜，性空，性無相，性無願，性無生，性無滅，性無染，性無淨，故皆無縛無解。滿慈子問：何等色受想行識，無縛無解。善現答言：如幻如夢，如像如響，如光影如空華，如陽燄如尋香城，如變化事，色等，無縛無解。以性無所有，乃至性無淨故。又過去未來現在色等，善不善，無記，有染無染，有罪無罪，有漏無漏，雜染清淨，世出世間色等，皆無縛無解。以性無所有，乃至性無淨故。廣說一切法亦如是。菩薩於是無縛無解法門，以無所得而為方便。應如實知，應勤修學，應住無縛無解一切相智。應成熟無縛無解有情，應嚴淨無縛無解佛土。應親近供養無縛無解諸佛。應聽受無縛無解法門。

辯大乘品第十五 善現白佛：云何知菩薩大乘相。云何知發趣大乘。如是大乘，從何處出。至何處住。如是大乘，為何所住。誰乘大乘而出。佛言：六度是大乘相。發應一切智智心，大悲為上首，以無所得而為方便，修行施等，持此善根，與一切有情迴向無上菩提。又大乘相者，謂二十空，一百五十七三摩地，三十七

品空，無相，無願，三三摩地，十一智，三無漏根，有尋等三三摩地，十隨念，四靜慮，四無量，四無色定，八解脫，八勝處，九次第定，十遍處，佛十力，四無所畏，四無礙解，大慈悲喜捨，五眼，六通，三智，十八不共法，四十二字陀羅尼門。細多有從一地趣一地，是為發趣大乘。初地修治十種勝業。二地思惟修習八法。三地應住五法。四地應住十法。五地遠離十法。六地圓滿六法。應遠六法。七地離二十法。滿二十法。八地應滿四法。九地應滿四法。十地滿十二法。如是大乘，從三界中出，至一切智智中住。然無二故，無出無至，非已出，已至，非當出，當至，非今出，今至。無相之法，無動轉故。如是大乘，都無所住。諸法住處，不可得故。然此大乘，住無所住。如一切法非住非不住。大乘亦爾。若所乘乘，若能乘者，由此為此，所出所至，及出至時，如是一切，皆無所有，都不可得。以一切法畢竟淨故，非已可得，非當可得，非現可得。如是菩薩修行般若，雖觀一切法皆無所有，不可得，畢竟淨故，無乘大乘而出至者。然以無所得為方便，乘於大乘，出三界生死，至一切智智，利益安樂一切有情，窮未來際，常無斷盡。

現宜般若，而今何故乃說大乘佛言。一切善法，無不攝入般若。若大乘，若般若，其性無二，無二分故。無所得品第十八 善現白佛：三際菩薩不可得。色等無邊故。菩薩亦無邊。即色等菩薩，無所有，不可得。離色等菩薩，無所有，不可得。我於一切法，以一切種一切時求菩薩，都無所見。竟不可得。云何令我以般若教誡教授諸菩薩。世尊，菩薩但有假名，如說我等，畢竟不生。諸法亦爾，都無自性。世尊，色等諸法，若畢竟不生，則不名色等。我豈能以畢竟不生般若，教誡教授畢竟不生諸菩薩。世尊，離畢竟不生，亦無菩薩能行無上菩提。若菩薩聞作是說，其心不驚恐怖，不沈沒憂悔，當知能行般若。舍利子問：善現，何緣故作是說。善現廣答釋之。

觀行品第十九 善現白佛：菩薩修行般若，觀諸法時，於色等不受不取不執不著，亦不施設為色等。又修行般若時，不見色等，以色等性空，無生滅故。又色等不生，則非色等。色等與不生，無二分。以不生法，非一非二，非多非異故。色等不滅亦爾。又色等不二，則非色等。又色等皆入不二無妄法數。舍利子問：何謂菩薩。何謂般若。何謂觀諸法。善現答言：為有情類求大菩提，亦有菩提，故名菩薩。能如實知一切法相而不執著，故復名摩訶薩。所謂如實知色相，而不執著，有勝妙慧，於一切煩惱見趣，一切六趣四生，一切諸處界等，而得遠離。

有勝妙慧。於色等實性而得遠到。故名般若波羅蜜多。觀色等非常非無常。非樂非苦。非我非無我。非淨非不淨。非空非不空。非有相非無相。非有願非無願。非寂靜非不寂靜。非遠離非不遠離。是謂觀諸法。舍利子問。何緣故說色等不生。則非色等。善現答言。色等色等性空。此性空中。無生無色等。故說色等不生。則非色等。問。答色等不滅亦爾。又問。何緣故說色等不二。則非色等。答。若色等若不二。如是一切。皆非相應。非不相應。非有色非無色。非有見非無見。非有對非無對。咸同一相。所謂無相。故說色等不二。則非色等。又問。何緣故說色等入不二。無妄法數。答。色等不異無生滅。無生滅不異色等。色等即是無生滅。無生滅即是色等。故說色等入不二。無妄法數。

無生品第二十 善現白佛。善現修行般若。觀諸法時。見我等無生。畢竟淨故。見色等無生。乃至見如來法無生。畢竟淨故。舍利子問。若如是者。六趣受生。應無差別。又若一切法定無生者。何緣為預流果。修斷三結道。乃至何緣諸佛為有情故。轉妙法輪。善現答言。非於無生法中。見有六趣受生差別。乃至非於無生法中。見有諸佛證無上菩提。轉妙法輪。度無量衆。又但隨世間言說施設。有得有現觀。非勝義中。有得有現觀。乃至六趣差別。亦隨世間言說施設。故有。非勝義也。色等是不生法。我不欲令生。以

自性空故。又色等是已生法。我不欲令生。以自性空故。生與不生。俱非相應。非不相應。乃至非有對非無對。咸同一相。所謂無相。故我不欲令生。生亦不欲令不生。乃至於不生法起不生言。此不生言亦不生。以色等皆本性空。故諸佛弟子能隨問答。以一切法無所依故。色等本性空。依內。依外。依兩中間。不可得故。

淨道品第二十一 善現謂舍利子。菩薩修行六度。應淨色等。乃至應淨一切相智。應淨菩提道。具明六度各有二種。一者世間。二出世間。以有所得為方便。著三輪而行。施等。名為世間。三輪清淨。以大悲為上首。所修施等。普施有情。於諸有情。都無所得。雖與一切有情同共。迴向無上菩提。而於其中。不見少相。由都無所執而行。施等。名出世間。波羅蜜多。又二十空。真如等。四諦。六度。四靜慮等。八解脫等。四念住等。乃至一切相智。名菩提道。如是功德。皆由般若勢力所致。如是般若。能與一切善法為母。一切三乘善法。從此生故。如是般若。普能攝受一切善法。一切三乘善法。依此住故。若菩薩聞說般若。心無疑惑。亦不迷悶。當知住如是住。不離大悲作意。以有情等。非有故作。意亦非有。有情等無實故。無自性故。空故。遠離故。寂靜故。無覺知故。作意亦無實。乃至無覺知。佛讚印之。大十六種轉變。如來微笑明益。天帝品第二十二 諸天來會。帝釋問。

言。何者是菩薩般若。云何應住。云何應學。善現答言。以應一切智智心。用無所得為方便。思惟蘊處界觸受六大十二因緣。皆無常苦無我不淨空無相無願寂靜遠離如病如癰如箭如瘡熱惱逼切。敗壞衰朽。變動速滅。可畏可厭。有災有橫。有疫有痛。性不安隱。不可保信。無生無滅。無染無淨。無作無為。是為般若。復次以應一切智智心。用無所得為方便。觀察二十空真如等。無我我所。無相無願寂靜遠離。無生無滅。無染無淨。無作無為。是為般若。復次以應一切智智心。用無所得為方便。行六度十二禪。乃至修一切相智。是為般若。復次作如是觀。唯有諸法。互相緣藉。滋潤增長。徧滿充溢。無我我所。雖觀諸法。而於諸法都無所見。佛讚印之。善現又答。色等。色等性空。善薩。善薩性空。若色等性空。若善薩性空。如是一切。皆無二無二分。善薩於般若。應如是住。不應住色等。不應住此是色等。不應住色等。若常若無常。乃至若有願若無願。以有所得為方便。故又不應住預流等。是無為相。是福田。不應住初地等殊勝事。不應住我當圓滿六度十二禪。乃至我當成辦三十二相八十隨好等。又不應住願我當得淨佛土中。無一切法名聲。以有所得為方便。故一切如來得菩提時。覺一切法都無所有。名字音聲。皆不可得。舍利子。作是念。若菩薩於一切法。不應住者。云何應住般若。善現謂曰。諸如來心。為何所住。

舍利子言。諸佛之心。都無所作。以色等不可得故。如來之心。於一切法都無所作。亦非不住。善現謂言。善薩雖住般若。而同如來。於一切法都無所作。亦非不住。以色等無二相故。以無所得而爲方便。應如是學。

閱藏知津卷第十六

閱藏知津卷第十七

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯
般若部第三之二

諸天子品第二十三 有諸天子。竊作是念。諸藥叉等言辭。呪句。雖復隱密。而尚可知。尊者於此般若。雖以種種言辭顯示。而我等輩。竟不能解。善現告言。我曾於此。不說一字。汝亦不聞。當何所解。何以故。甚深般若。文字言說。皆遠離故。由此於中說者。聽者。及能解者。皆不可得。如來所證。無上菩提。其相甚深。亦復如是。如化如夢。如響如幻。時諸天子復作是念。尊者雖復方便顯說。欲令易解。而其意趣。甚深轉甚深。微細更微細。善現告言。色等非甚深。非微細。色等深細。性不可得。故諸天子復作是念。尊者所說法中。不施設色等。色性等不可說。故亦不施設文字語言。文字語言性。等不可說。故善現告言。如是如是。應住無說。無聽。無解。甚深般若。常勤修學。不應捨離。乃至我今欲爲如幻如化。如夢有情。說如幻化夢法。設更有法勝涅槃者。我亦說爲如幻化夢所見。所以者何。幻化夢事。與一切法。乃至涅槃。皆悉無二無二分故。

受教品第二十四 舍利子等同聲問

善現曰。所說般若。如是甚深。誰能信受。善現答言。善薩住不退地。能深信受。已見聖諦。及漏盡羅漢。又能信受。已於多

佛植衆善本。諸善知識所攝受者。亦能信受。如是人等。終不以空不空分別。色等。亦不以色等分別。空不空。有相無相。有願無願。生不生。滅不滅。寂靜不寂靜。遠離不遠離。以對色等。廣說亦如是。舍利子問。豈不於此般若。甚深教中。廣說三乘法等。善現答言。誠如所說。如是深教。諸有所說。以無所得而爲方便。謂於我有情等。色等處等。乃至有爲界。無爲界。以無所得而爲方便。又問。何因緣故。答言。由內空故。由外空。乃至無性自性空故。

散花品第二十五 諸天化花散供。佛

力合成花臺。覆大千界。善現念言。非草木水陸所生。從心化出。天帝釋言。亦不從心。實能化出。但變現耳。善現言。是花不生。則非花也。帝釋問。爲但是花不生。爲餘法亦爾。善現答言。色亦不生。則非色。乃至無上乘。亦不生。則非無上乘。以不生法。離諸戲論。不可施設爲色等。故善現若品第二十六 帝釋心念。尊者智慧甚深。不壞假名。而說法性。佛便印言。色等但假名。如是假名。不離法性。善現不壞如是色等假名。而說色等法性。以色等法性。無壞無不壞。故善現所說。亦無壞無不壞。善現語帝釋言。善薩知一切法。但假名已。應學般若。如是學時。不於色等學。不見色等。可於中學。故帝釋問言。何緣不見色等。善現答言。色等色等性空。故善薩不見色等。不見色等。故。不於色等學。何以故。不可色等空。見

方便於一切法能勤修學，使得不離一切佛法。如我於然燈佛時，便得受記，天仙讚言：如是般若，甚為希有，令諸菩薩速能攝取一切智智，謂於色等不捨，為方便故。世尊照知四眾諸天，同為明證，願命帝釋，若有不離一切智智心，以無所得為方便，於此般若受持讀誦，精勤修習，如理思惟，為他演說，廣令流布，魔不得便，以善住色等空，無相，無願，不可以空而得空，便不可無相得無相，便不可無願得無願，便以色等自性皆空，能憫所憫，及惱害事，不可得故。又人及非人，無能惱害，由是人以無所得為方便，於一切有情，善修慈悲，喜捨心，故又不橫為諸險惡緣所害，亦不橫死，以修行布施，於諸有情正安養故，又不怖畏驚恐毛豎，以善修內空等故，於是諸天發願恭敬擁護，以由是菩薩，令諸有情斷四惡趣，離一切苦，由是菩薩，便有十善四禪等一切善法，由是菩薩，使有人天三乘勝果，佛讚印之，較量供養，一初發心功德，展轉乃至供養十方二乘聖眾所不能及，帝釋復歎受持般若功能，復歎攝受般若，則為攝受一切善法，佛印述之，并示現法後功德勝利，若有魔外惡慢，暫聞般若聲故，眾惡漸滅，功德漸生，如莫著妙藥，能消蛇毒，及般若滅貪等惡法，增彼對治，乃至能滅般涅槃取，增彼對治，如是能滅一切魔所作法，及能生長一切善事，以無所得為方便故，是菩薩自離十惡，教他離十

惡，讚說離十惡法，歡喜讚歎離十惡者，自行施等，教他行施等，讚說施等法，歡喜讚歎行施等者，是菩薩行六度時所行施等，以無所得為方便，與一切有情同共迴向，無上菩提，當作是念，我不應隨慳貪破戒等勢力，若隨彼力，則施戒等不得圓滿，終不能成一切智智，帝釋歎言：如是般若，甚為希有，調伏菩薩，令不高心，而能迴向一切智智，謂世間施等，無方便善巧，遂起高心，不能迴向一切智智，我我所執，擾亂心故，若出世間施等，善修般若，故不得三輪，能如實調伏高心，亦能如實迴向一切智智，佛告帝釋：念誦般若，不為刀仗所傷，以自除貪等刀仗，亦能除他貪等刀仗，故毒不能害，水不能溺，火不能燒，邪不能傷，以是般若，是大神呪，大明呪，無上呪，無等等呪，一切呪王，是人精勤修學如是呪王，不為自害，不為害他，不為俱害，所以者何？了自他俱，皆不可得，所謂不得色等，乃至不得無上乘，是人學此般若，大呪王時，於我及法，雖無所得，而證無上菩提，觀諸有情心行差別，隨宜為轉，無上法輪，令如說行，皆獲饒益，三世菩薩皆爾，此大呪王，諸天守護，不令有留難者。

較量功德品第三十 帝釋問書經福聚供設利羅福聚何者為多，佛言：我於般若修學，得一切智智，及相好身，不以獲相好身，說名如來，但以一切智智，說名如來，一切智智，及相好身，并設利羅，皆以般若為根本故，是故書經福多，以一切善法，皆從般若而出，生故，又十方有情發心定趣，無上菩提，而由遠離甚深般若，方便善巧，多分退墮二乘地中，若欲住不退轉地，速證無上菩提，應於般若數數聽聞，受持讀誦，精勤修習，如理思惟，好請問師，樂為他說，書寫供養，又於餘攝入般若諸勝善法，亦應聽聞，乃至樂為他說，所謂五度，二十空，乃至三智等，又隨順般若，蘊處界等無量法門，亦應聽受，思惟，不應非毀，令於菩提而作留難，以諸如來，皆修學如是等無量法門，證得無上菩提，如是等法，是三乘真實法印，是一切聖凡利益安樂所依處故，帝釋問持經福，佛展轉較答，以此般若，在瞻部洲人中住，則三寶皆住不滅，則世間常有十善六度等一切善法，則世間常有人天三乘等一切勝果，於是欲色諸天，同白帝釋：勸令受持讀誦，精勤修學，如理思惟，供養恭敬，尊重讚歎，如是般若，能令惡法損滅，善法增益，普攝一切三乘法故，佛告帝釋：依因般若，大呪王故，一切勝因勝果，出現世間，復次依因般若，故有菩薩，依因菩薩，故一切勝因勝果顯現，譬如依因滿月輪故，一切樂物星辰山海皆得增明，若如來未出世時，唯菩薩具方便善巧，為諸有情，無倒宣說世出世法，當知菩薩能出生五乘，而菩薩所有方便善巧，皆從般若生長，若於此般若聽受，乃至流布，成就現在未來功德勝利，爾時

外道爲求佛過，來詣佛所，帝釋念誦般若，外道退還，惡魔化作四兵，來詣佛所，帝釋念誦般若，惡魔退還，諸天化供，願此般若，人中久住，慶喜問佛，何緣不廣稱讚般若，但廣稱讚般若，佛言，由此般若，若與彼一切善法爲導，若不迴向一切智智而修般若，不名眞修般若，故我但讚般若，慶喜又問，云何迴向一切智智，佛言，以無二爲方便，無生爲方便，無所得爲方便，修習般若，是名迴向一切智智，慶喜又問，以何無二，無生，無所得爲方便，佛言，以色等無二，無生，無所得爲方便，迴向一切智智，修習般若，佛言，色等，色等性空，以色等性空，與布施等無二，無二分故，由此般若，以色等無二，無生，無所得爲方便，修習般若，慶喜當知，由此般若，能迴向一切智智，復由迴向一切智智，能令修習般若，得至究竟，故般若若於彼等爲導，譬如大地，以種種中，衆緣和合，則得生長，應知大地與種生長，爲所依止，爲能建立，如是般若及所迴向一切智智，與般若一切善法爲所依止，爲能建立，故此般若若與彼等爲導，譬如帝釋更廣說般若功德，佛更廣說般若功德，若此般若隨所在處，周匝除去諸不淨物，掃拭塗治，香水散灑，敷設寶座，而安置之，燒香散華，莊嚴供養，便有威德，天龍來觀，禮讚歡喜，護念，是人身心安樂，寢得善夢。

不貪四事，因問帝釋，佛設利難，及此般若，汝取何者，帝釋白佛，寧取般若，舍利子言，般若若無色，無見，無對，一相，所謂無相，汝云何取，帝釋言，若於般若能如是知，是爲眞取般若，亦眞修行般若，以不隨二行，無二相，故前五度亦不隨二行，無二相，故佛讚印之，帝釋又更廣讚，乃至若無般若，般若不能到彼岸，故譬如無價大寶神珠，又若欲得常見一切如來，法身色身智慧身等，當於般若供養，乃至流布，若修般若，應以法性，於諸如來，修隨佛念，法性有二，如實知我智有情智等，無量門智，皆名有爲法性，一切法無生，無滅，等無性，自性，皆名無爲法性，佛言，三世三乘，皆因般若得果，如是般若，祕密藏中，廣說三乘相應法，故然此所說，以無所得爲方便，故無性無相爲方便，故無生無滅爲方便，故無染無淨爲方便，故無造無作爲方便，故無入無出爲方便，故無增無減爲方便，故無取無捨爲方便，故如是所說，由世俗故，非勝義故，如是般若，非般若，非般若，乃至非境界，非智，不與三乘法，不捨異生法，帝釋白佛，如是般若，是大波羅蜜多，是無上波羅蜜多，是無等等波羅蜜多，雖知一切有情心行境界差別，而不得我等，不得色等，乃至不得三藐三佛陀法，以能得所得，及二依處，性相皆空，不可得故，佛言，菩薩以無所得爲方便，其行六度，由甚深般若爲導，修習般若，無所執著，速得圓滿，又於色等一切

法，以無所得爲方便，修習般若，由此因緣，無所執著，令所修習，速得圓滿，如瞻部洲諸樹，枝葉花果，實雖有種種形色不同，影無差別，如是施等雖各有異，而般若攝受，迴向一切智智，以無所得爲方便，故亦無差別，次較量書寫供養功德，不若書寫施他功德，次明佛成道已，還依此法而住，供養恭敬，尊重讚歎，況欲求無上菩提者，而不至心歸依甚深般若，次更展轉較量，福多，乃至教化十方一切世界有情，皆學四禪四等四定五通，不如書寫般若，施他流布，以此祕密藏中，廣說施等一切無漏之法，三乘種性修學此法，各速獲果證，故又教化一切有情，皆修四禪，乃至五通，不免三惡，不如教一有情，住預流果，教化一切有情，令住四果，不如教一有情，安住獨覺菩提，教化一切有情，皆住獨覺，不如教一有情，趨無上覺，則令世間佛眼不斷，山有菩薩，便有三乘三寶，由此般若祕密藏中所說法，故便有世出世間善果，善因，施設可得，若於般若如理思惟，所獲福聚，勝於教化一切有情，住五神通，如理思惟者，謂以非二非不二行覺於此般若，及六度二十空等，如理思惟，又若於此般若，以無量門，廣爲他說，宣示開演，顯了解釋，分別義趣，令其易解，勝自受持讀誦，如理思惟功德，所言般若義趣者，非二非不二，非有相非無相，乃至非實際非非實際，如是義趣，有無量門，若能廣教他，令易解者，勝自

受持功德無量倍數。帝釋白言。諸善男子。善女人等。應以種種巧妙文義。宣說開示。如是般若。佛讚印之。次明有所得而為方便。但名施等。三名波羅蜜多。無所得為方便。能滿六種波羅蜜多。若說相似般若。乃至相似布施。初心聞者。心便迷謬。失於中道。是故應以無所得慧。及以種種巧妙文義。為發無上菩提心者。宣說六度。若說有所得六度。名說相似六度。若說色等若常若無常。若樂若苦。若我若無我。若淨若不淨。復說行般若者。應求色等若常若無常等。若人如是求色等若常若無常等。皆是說有所得相似般若。廣說靜慮。乃至布施。亦爾。又凡以有相為方便。有所得為方便。及時分想。教他修學六度。乃至隨喜迴向。皆是說相似法。若說無所得六度。是名宣說真正六度。作如是言。汝應修般若。不應觀色等若常若無常。何以故。色等色等自性空。是色等自性。即非自性。若非自性。即是般若。於此般若。色等不可得。彼常無常亦不可得。所以者何。此中向無色等可得。何況有彼常與無常。汝若能修如是般若。是修般若波羅蜜多。若樂若苦。若我若無我。若淨若不淨。亦如是說。是為宣說真正般若。廣說靜慮。乃至布施。亦爾。又言。汝修學時。勿觀諸法。有少可住。可超可入。可得可證。可受持等。所獲功德。及可隨喜迴向菩提。何以故。於此般若。乃至布施波羅蜜多。畢竟無有少法。可住可超入等。以一切法

自性皆空。都無所有。若無所有。即是般若。乃至布施波羅蜜多。於此般若等。畢竟無少法。有入有出。有生有滅。有斷有常。有一有異。有來有去。而可得者。作此等說。是說真正般若。乃至布施波羅蜜多。次又廣說福德。乃至若十方一切有情。皆於無上菩提得不退轉。有人於此般若。以無量門巧妙文義。為他廣說。令其易解。復作是言。來。善男子。汝當於此甚深般若。聽受通利。如理思惟。隨此般若。所說法門。應正信解。則能修學。則能證得。一切智法。則修般若增益圓滿。便復次乃至若教十方一切有情。皆於無上菩提不退。復以般若說令易解。有人於中。勸一速證無上菩提。令說三乘救度。一切復以般若說令易解。功多於前。何以故。速趣大菩提菩薩。要甚假藉。所說法故。於無上覺。求速趣故。觀生死苦。運大慈心。極痛切故。於是帝釋歎述。善現讚印。

隨喜迴向品第三十一 彌勒菩薩白。上座善現。言。菩薩於一切有情所有功德。隨喜俱行。諸福業事。以此福業事。與一切有情同共迴向。無上菩提。以無所得為方便故。於彼異生二乘諸福業事。為最。為勝。為尊。為高。為妙。為微妙。為上。為無上。無等等。以諸異生。但為令己自在安樂。二乘為自調伏寂靜涅槃。菩薩為一切有情故。善現。白言。是菩薩普緣十方佛及聖眾諸事。起隨喜迴向心。為有如是所緣事。如彼菩薩所取相不。彌勒答言。實無如是所緣事。如彼菩薩所取相。善現。言。如是所起隨喜迴向。將非想顛倒。心顛倒。見顛倒。彌勒答言。若菩薩久修行六度。曾供養諸佛。宿植善根。久發大願。為諸善友所攝受。善學諸法。自相空義。能於所緣事。及一切法。皆不取相。而能發起隨喜迴向。無上菩提。如是隨喜迴向。以非二非不二為方便。非相非無相。為方便。非有所得。非無所得。為方便。非染非淨。為方便。非生非滅。為方便。故。於所緣事。乃至無上菩提。能不取相。非顛倒攝。若不久修六度等所起隨喜迴向。以取相故。猶顛倒攝。復次不應為新學菩薩。宣說般若。乃至一切法。自相空義。以雖有少分信敬愛樂。而聞已。尋皆忘失。驚疑恐懼。生毀謗故。若不退轉菩薩。或曾供養諸佛等者。應為廣說般若。乃至一切法。自相空義。以能受持。終不廢忘等故。善現。言。此所用心。盡滅離變。此所緣事。及諸善根。亦皆盡滅離變。何等是所用心。復以何等為所緣事。及諸善根。而說隨喜迴向。無上菩提。是心於心。理不應有隨喜迴向。以無二心俱時起故。心亦不可隨喜迴向。心自性故。若菩薩修行般若。能如實知色等皆無所有。以隨喜俱行福業事。迴向無上菩提。是名顛倒隨喜迴向。善現。帝釋問言。新學菩薩。聞如是法。將無驚疑怖畏。云何。以所修善根迴向。云何攝受隨喜俱行諸福業事。迴向善現。

承彌勒加被答言新學菩薩修般若以無所得爲方便無相爲方便攝受般若乃至修無上菩提亦爾由此因緣多信緣般若乃至多信解無上菩提由此因緣常爲善友之所攝受以無量門巧妙文義爲其辨說六度相應之法令其乃至得入菩薩正性離生常不遠離般若等法復次新學菩薩隨所修習施等隨所安住內空等皆應以無所得爲方便無相爲方便與一切有情同共迴向無上菩提復次新學菩薩應普於十方佛及弟子功德人天善根一切合集稱量現前發起無等等隨喜心復以隨喜福業與一切有情同共迴向無上菩提彌勒問善現言云何不隨想顛倒心顛倒見顛倒善現答言於所念佛及弟子衆所有功德不起佛弟子衆功德之想於人天等所種善根不起善根人天等想於所發起隨喜迴向之心亦復不起隨喜迴向心想是菩薩無想顛倒心顛倒見顛倒若取其相是有顛倒復次正知此心盡滅離變非能隨喜正知彼法其性亦然非所隨喜又正了達能迴向心性亦爾非能迴向及正了達所迴向法其性亦爾非所迴向若能依是所說隨喜迴向是正非邪彌勒又問云何不取相而能隨喜迴向善現答言菩薩所學般若中有如是善巧方便雖不取相而所作成非離般若有能發起隨喜迴向彌勒言勿作是說以般若中佛弟子衆功德善根皆無所有不可得故所作

隨喜發心迴向亦無所有不可得故應作是觀過去佛弟子衆功德善根性皆已滅所作隨喜發心迴向性皆寂滅若取相分別佛所不許忘想分別雜毒藥故大德應說云何隨喜迴向善現答言應作是念如諸佛以無上智偏知諸功德善根有如是類如是體如是相如是法而可隨喜我亦如是隨喜又如諸佛以無上智偏知應以如是福業迴向善提我亦如是迴向則不謗佛隨佛所教隨法而說不雜衆毒復次如色等不墮三界非三世攝隨喜迴向亦應如是以彼諸法自性空故又如實知色等自性不生則無所有不可以彼無所有法隨喜迴向無所有故若以有相爲方便或有所得爲方便發生隨喜迴向佛不稱讚不能圓滿六度等法於是佛讚印之諸天亦皆讚印佛告善現菩薩欲於三世佛及三乘功德人天福業發起無倒隨喜迴向心者應作是念如解脫色等亦如是乃至一切有情亦如是一切法性亦如是一切隨喜迴向亦如是如諸法性無縛無解無染無淨無起無盡無生無滅無取無捨我於如是功德善根現前隨喜迴向善提如是隨喜非能隨喜無所隨喜故如是迴向非能迴向無所迴向故如是所起隨喜迴向非轉非息無生滅故是隨喜迴向爲最爲勝乃至爲無等等疾證無上菩提功德無比

閱藏知津卷第十七

閱藏知津卷第十八

北天日沙門釋智旭彙輯
大乘經藏 般若部第三之三

讚般若品第三十二 舍利子向佛廣讚般若佛以一切善法皆由般若出現答之帝釋與舍利子問答廣顯五度如言般若如導佛又廣答舍利子菩薩不爲引發色等一切法故應引發般若以一切法無作無止無生無滅無成無壞無得無捨無自性故舍利子問如是引發般若與何法合佛言不與一切法合如是般若於一切法無所得故帝釋問豈亦不合一切智智佛言亦不合由此於彼不可得故如是合得而無合得於一切法亦如是合得而無合得善現白佛若菩薩起如是想般若與一切法合般若與一切法不合是俱棄捨般若遠離般若佛言復有棄捨遠離般若謂菩薩起如是想般若無所有非真實不堅固不自在是俱棄捨遠離般若善現問若菩薩信般若爲不信何法佛言信般若若則不信色等一切法以行般若時觀一切法不可得故善現白佛菩薩般若名大波羅蜜多佛言緣何意說善現白佛菩薩般若於色等一切法不作大不作小不作集不作散不作有量不作無量不作廣不作狹不作有力不作無力緣此意說名大波羅蜜多復次新學菩薩依般若等六度起如是想如是般若

二分、無別無斷故、過去未來現在、互對亦爾。此品共一百零三卷具讀清淨品第三十五。舍利子白佛言、

如是清淨、最爲甚深、佛言、如是、畢竟淨故、廣說色等、一一畢竟淨故、復言、極爲明了、不轉不續、本無雜染、本性光潔、無得無觀、無生無顯、一一廣說亦如是、又如清淨、不生欲界、不生色界、不生無色界、三界自性不可得故、又如清淨、本性無知、以一切法本性鈍故、又色等性無知、即是清淨、畢竟淨故、自相空故、又般若於一切智智無益無損、畢竟淨故、法界常住故、清淨般若於一切法無所執受、畢竟淨故、法界不動故、又我清淨故、色等一切法清淨、畢竟淨故、我無所有故、色等一切法無所有、是畢竟淨、又我無邊故、色等無邊、以畢竟空無際空故、是畢竟淨、菩薩修行般若、不住此岸、彼岸中流、即畢竟淨、以三世法性平等故、成道相智

著不著相品第三十六。善現白佛、菩薩若無善巧方便、於此般若起般若想、以有所得爲方便故、棄捨遠離甚深般若佛言、如是、彼等著者、名著相、是故於此棄捨遠離、謂於此般若、取名取相、耽著般若、或恃此般若而生憍慢、不能證得實相般若、若有善巧方便、以無所得爲方便、於此般若、不取名相、不起耽著、不生憍慢、便能證得實相般若、舍利子問、云何爲著及不著相、善現答言、若無方便善巧、於色等謂空、起空想著、又或於

色等謂色等、起色等想著、又從初發心、於六度二十空等、起行想著、名爲著相、若有方便善巧、於色等不起空、不空想、乃至不作是念、我能行施、惠彼受者、此乃所施物、及惠施性、以無所得爲方便、無一切分別妄想執著、由善通達內空、乃至無性自性空故、是名無執著相、帝釋問、云何著相、善現答言、起六度二十空等想著、乃至起於佛所稱諸善根想、著、起和合迴向無上菩提想著、是名修行般若時所有著相、由著想故、不能修行無著般若、迴向無上菩提、何以故、非色等本性可能迴向故、復次應以如實相意、示現教導、勸勵讚喜、有情謂行六度二十空等、不應分別我能惠捨、乃至我能住內空等、若能如是、於自無損、亦不損他、便能遠離一切想著、佛讚印之、更說微細著相、謂於佛及弟子有情善法、不應取相而憶念故、諸取相者、皆虛妄故、如是般若、最爲甚深、以一切法本性離故、皆應禮敬功德多故、然無造無作、無能覺者、以一切法、一性非二、諸法一性、即是無性、諸法無性、即是一性、若如實知諸所有法、一性無性、無造無作、則能遠離一切執著、如是般若、難可覺了、無能見聞覺知者、離證相故、不可思議、不可以心知、離心相故、不可以色等知、離色等相故、無所造作、色等不可得故、作者不可得、若不行色等、不行色等、若常若無常、乃至若淨若不淨、是行般若、何以故、色性等尚無所有、況有色等

若常若無常等、復次不行色等圓滿及不圓滿、是行般若、何以故、若色等圓滿及不圓滿、俱不名色等、亦不如是行、是行般若、復次不行色等著、不著相、是行般若、如是行般若時、於色等不起著、不著想、如是般若、甚深法性、若說不說、俱無增減、如彼虛空、亦如幻土、若讚若毀、不增不減、善現白言、菩薩修行般若、甚爲難事、謂若修不修、無增無減、亦無向背、而勤修學如是般若、乃至菩提、曾無退轉、何以故、如修虛空、都無所有、如虛空中、無色等可施設、所修般若、亦復如是、是菩薩能損大功德、我等皆應敬禮、會中有一苾芻、心念領解、佛讚印之、帝釋問善現言、菩薩當如何學、善現答言、當如虛空學、帝釋白佛、若人受持般若、我當云何守護、善現謂言、汝見有法可守護不、帝釋言、不也、善現言、若人住如所說甚深般若、即爲守護、一切求便欲害、終不能得、若欲守護、無異欲護虛空、帝釋問言、云何菩薩修行般若、雖知諸法如幻、夢、響、像、陽燄、光影、變化事、尋香城、而不執是幻等、亦不執由幻等、亦不執顯幻等、亦不執依幻等、善現答言、若菩薩不執是色等、由色等、屬色等、依色等、是菩薩雖知諸法如幻等、而不執是幻等、乃至依幻等

說般若相品第三十七。諸天由佛神力、於十方各見千佛、宣說般若、請說上首、皆名善現、問難上首、皆名帝釋、佛告善現、彌勒等當來諸佛、亦於此處宣

說般若。善現白佛。彌勒得菩提時。以何諸行相狀宣說。佛言。當以色等非常非無常。非樂非苦。非我非無我。非淨非不淨。非寂靜非不寂靜。非遠離非不遠離。非縛非解。非有非空。非過去非未來非現在。宣說如是甚深般若。善現復問。彌勒得菩提時。證何等法。復說何法。佛言。證色等畢竟淨法。說色等畢竟淨法。善現復問。如是般若。云何清淨。佛言。色等清淨故。無生無滅無染無淨故。復次色等無染污故。不可取故。復次色等唯假說故。如依虛空。二事響現。色等亦復如是。復次色等不可說故。無可說事故。復次色等不可得故。無可得事故。復次色等不生不滅不染不淨故。畢竟空故。善現白佛。於六齋日。讀說般若。諸天來聽。獲勝功德。佛言。如是般若。名大寶藏。爾時諸天散華。慶慰唱言。今見第二轉妙法輪。佛告善現。如是法輪。非第一轉。非第二轉。於一切法不為轉故。不為還故。出現於世。以無性自性空故。波羅蜜多品第三十八 善現與佛酬唱廣歎

難開功德品第三十九 帝釋心念難開。舍利子向佛分別信解。不信解。由於夙因。帝釋自言。敬禮般若。即為敬禮一切智智。佛言。一切智智。皆從般若而得。生故。菩薩應學般若。帝釋問佛。菩薩修行般若。云何住色等。云何習色等。佛言。若於色等不住不習。是為住習色等。以所住習色等不可得故。復次若於色等非住非不住。非習非不習。是為住習色等。以觀色等前後中際不可得故。舍利子言。般若最為甚深。佛言。色等真如甚深故。舍利子言。般若難可測量。佛言。色等真如難測量故。舍利子言。般若最為無量。佛言。色等真如無量故。舍利子言。云何菩薩修行般若。佛言。不行色等甚深性。是行般若。以色等甚深性。則非色等故。不行色等難測量性。不行色等無量性。一廣說亦如是。舍利子言。如是般若。不應在新學前說。忽彼聞此。不能信解。但應在不退轉菩薩前說。帝釋問。頗有未受記菩薩。聞說不驚恐怖者不。舍利子言。有。是菩薩不久當受大菩提記。舍利子向佛說。王都前相。見海近相。譬樹枝滋潤。譬懷孕身重。譬佛讚印之。善現歎佛甚奇。希有。善能付囑菩薩。攝受菩薩。佛為說菩薩四攝。善現又問。云何修行般若。速得圓滿。佛言。不見色等。若增若減。又不見是法非法。有漏無漏。有為無為。過去未來現在。善不善無記。欲色無色。乃至不見六度二十空等。是菩薩修行般若。速得圓滿。以一切法無性相故。無作用故。不可轉故。虛妄誑詐。性不堅實。不自在故。無覺受故。離我有情。廣說乃至知見者故。善現白佛。如來所說不可思議。佛言。如是色等不可思議故。若菩薩於色等不起不思議想。修行般若。速得圓滿。若菩薩不思惟分別色等。色等相。色等性。以色等不可思議故。齊此應知已久修六度。久種善根。供

養多佛。事多善友。又色等甚深故。般若極為甚深。如是般若。是大寶聚。能與有情一切功德寶聚。又色等清淨故。般若清淨。聚。乃至應疾背寫等。以佛神力。令彼惡魔不能留難。佛滅度後。東南方漸當興盛。乃至後五百歲。於東北方當廣流布。

摩訶品第四十 佛為善現具說修諸行時留難魔事

佛母品第四十一 佛言。善現。如母得病。子求醫藥。佛眼觀視。護念甚深。般若亦復如是。般若若能示世間諸法實相。如來皆依般若。若能證知有情心行差別。乃至依於般若。證一切法真如。究竟得無上覺。故說般若能生諸佛。是諸佛母。雖能生諸佛。能示世間相。而無所生。亦無所示。不見色等故名示色等相。由不緣色等而生於識。是為不見色等故。名示色等相。復次般若能為諸佛顯色等世間空。能示諸佛色等世間空相。能示諸佛色等世間不可思議相。遠離相。寂靜相。畢竟空相。無性空相。自性空相。無性自性空相。純空相。純無相。無願相。由是能示諸佛世間實相。名諸佛母。謂令不起此世間想。他世間想。以實無法可起。此世他世想故。

不思議等品第四十二 善現白佛。甚深般若。為大事故。而現於世。為不可思議事。為不可稱量事。為無數量事。為無等等事。而現於世。佛言。如是如是。善現復言。為但佛性。如來性。自然法性。一切

智性。不可思議。不可稱量。無數。無等。爲更有餘法耶。佛言。色等亦不可思議。乃至無等等。復次。色等不可施設。不可思議。乃至無等等。性。善現。白。佛。何因緣故。佛言。色等不可施設。思議。稱量。數量。平等。不平等。性。故。善現。又問。何因緣故。佛言。色等自性。不可思議。不可稱量。無數。無等。無自性。故。於意。云何。色等不可思議。乃至無等等。無自性。中。色等可得。不。善現。言。不也。佛言。如是。由。此。一切法。皆不可思議。乃至無等等。以。一切法。皆不可思議。乃至無等等。故。一切如來。所有佛法。如來法。自然法。一切智智法。亦不可思議。乃至無等等。思議。滅故。稱量。滅故。數量。滅故。等等。滅故。但有增語。如虛空故。於是。四衆。得。益。善。薩。得記。

辦事品第四十三 佛答善現。般若能辦六度二十空等。如王以諸國事付囑大臣。如來亦爾。以三乘法付囑般若。般若不取著色等。出現世間。能成辦事。善現。白。言。云何。般若出現世間。不取著色等。佛言。汝頗見色等可取可著不。頗見有法能取能著不。頗見由是法有取有著不。善現。一一答言。不也。佛言。善哉。如是。是故。善薩。亦不應取著色等。諸天子。白。佛。假使大千有情。皆成四果。獨覺。不如有人。一日於此。甚深。般若。所成就忍。勝彼。智斷。無量。無邊。以諸四果。獨覺。所有智斷。皆是善薩。忍。少分。故。佛言。如是。衆喻品第四十四 善現問。言。若善薩。

信解般若。復能修習。從何處沒。來生此間。佛言。從人趣來。亦有從他方佛處來。亦有從觀更多天來。若於先世。雖得聞般若等。而不請問甚深義趣。今聞說是般若。其心迷悶。猶豫怯弱。或生異解。若於先世。雖曾請問甚深義趣。而不能經一日二日三四五日。隨順修行。今聞說是般若。設經一日乃至五日。其心堅固。若離所聞。尋便退失。復次。若不以般若等攝他有情。若不隨順修行深般若等。或墮聲聞及獨覺地。如海船破。不取木器。屍等。以爲依附。如度曠野。不攝受資糧器具。如執坏瓶。如船未具裝治。如老病無人扶。若能攝受般若。方便善巧者。反是。善現。白。佛。云何。不攝受般若。亦不攝受方便善巧。退墮聲聞及獨覺地。佛言。從初發心。住我所執。修行施等。所以者何。施等波羅蜜中。無如是分別。何以故。遠離此彼岸。是施等波羅蜜多相。故。此人不知此彼岸相。故。不能攝受施等一切善法。由是或墮二地。不證無上菩提。又修施等時。執爲我所。而生憍慢。由不攝受甚深般若。亦不攝受方便善巧。退墮二地。若從初發心。離我所執。修行施等。了知此岸彼岸相。故。便能攝受施等一切善法。不墮二地。疾證菩提。眞善友品第四十五 佛答善現。初業善薩。應先親近眞善知識。謂說修施等時。善薩有情。同共迴向無上菩提。不應以色等而取無上菩提。若不取色等。便得無上菩提。勿於色等而生貪愛。以色

等非可貪愛。一切法自性空故。善現。白。佛。善薩能爲難事。於一切法自性空中。希求菩提。欲證菩提。佛言。如是。雖知一切法如幻。夢。響。像。影。鏡。化。尋香城。自性皆空。而爲世間得義利故。得利益故。得安樂故。欲救拔故。作歸依故。作舍宅故。作究竟道故。作洲渚故。作光明故。作筏炬故。作導師故。作將帥故。作所趣故。發趣菩提。善現。白。佛。云何爲世間得義利。乃至作所趣。佛一一詳答。是中作舍宅者。說一切法皆不和合。色等不和合。即色等不相屬。不相屬即無生。無生即無滅。無滅即不和合。作究竟道者。色等究竟。即非色等。如此諸法究竟相。一切法相亦如是。善現。白。佛。若一切法相如究竟相者。云何善薩於一切法應現等覺。佛言。如是。色等究竟中。無如是分別。謂此是色等。是爲善薩難事。謂雖觀一切法皆寂滅相。而心不沈沒。作是念。言。我於是法現等覺已。證得菩提。爲諸有情宣示寂滅微妙之法。作洲渚者。色等前後際斷。即是寂滅微妙如實。作將帥者。開示色等無生無滅。無染無淨。作所趣者。開示色等以虛空爲所趣。開示色等非趣。非不趣。以色等性空。空中無趣。無不趣。故。所以者何。一切法皆以空爲趣。彼於是趣不可超越。以空中趣非趣。不可得。故。無相爲趣。無願爲趣。無起無作爲趣。乃至尋香城爲趣。無量無邊等爲趣。我有情等爲趣。常樂我淨爲趣。無常苦無我不淨爲趣。貪事瞋事癡事見所

作事真如等色等爲趣。一一廣說亦如是。

趣智品第四十六 善現白佛。誰於甚深般若。能生信解。佛言。久發意。供多佛。善根熟。善友攝。乃能信解。善現復問。生信解者。何性何相。何狀。何貌。佛言。調伏貪瞋癡性爲性。遠離貪瞋癡相狀貌爲相狀貌。又調伏貪無貪瞋無瞋癡無癡性爲性。遠離貪無貪等相狀貌爲相狀貌。又問。信解般若。當何所趣。佛言。當趣一切智智。能與一切有情爲所歸趣。又問。善薩能爲難事。損堅固甲。度脫有情。令證涅槃。而都不見有情施設。佛言。如是。復次善薩所攝甲冑。不屬色等。以色等畢竟無所有。非善薩非甲冑故。善現白佛。是善薩無容常墮二地。所以者何。善薩非爲度脫少分有情。非爲求少分智故。善薩救拔一切有情。但爲求得一切智智。而攝甲冑。佛言。如是。善現白佛。般若甚深。無能修者。無所修法。亦無修處。亦無由此而得修習。所以者何。非此甚深般若中。而有少分實法可得。若修虛空。是修般若。若修一切法。是修般若。若修不實法。若修無所有。若修無攝受。若修除遣。是修般若。所謂修除遣色等。佛印述之。復次於般若等不生執著。驗知是不退菩薩。諸不退轉菩薩。不觀他語。及他教勸。以爲眞要。非但信他而有所作。不爲貪瞋癡慢餘雜染心之所牽引。相續隨順趣向。臨入一切智智。善現白佛。是善薩行色等。不佛言。不行色等。是

善薩隨順趣向。臨入一切智智。無能作。無能壞。無所從來。無所去處。亦無所住。無方無域。無數無量。無往無來。亦無能證。不可以色等證。何以故。色等即是一切智智。所以者何。若色等眞如。若一切智智眞如。若一切法眞如。皆一眞如。無二無別。

眞如品第四十七 諸天散華禮讚。言一切佛般若經中。皆作是說。色等即是一切智智。一切智智即是色等。若色等眞如。若一切智智眞如。若一切法眞如。皆一眞如。無二無別。亦無窮盡。佛印述云。我觀此義。心恒趣寂。不樂說法。謂深般若。即佛所證。無上菩提。無能證。非所證。無證處。無證時。此法深妙。不二現行。非諸世間所能比度。虛空等甚深故。此法甚深。我等甚深故。色等甚深故。此法甚深。諸天白佛。此深妙法。不爲攝取。色等故說。不爲棄捨。色等故說。世間有情。多行攝取。起我我所執。謂色是我。是我所。乃至一切相智是我。是我所。佛印述云。若善薩爲攝取色等故行。爲棄捨色等故行。不能修六度等。不能證二十空等。一一廣說。善現白佛。此深妙法。隨順般若。乃至三智等一切法。於色等都無有礙。以無礙爲相。虛空等平等性故。色等無生無滅故。色等足迹不可得故。諸天白佛。善現隨如來生。佛眞弟子。善現謂諸天言。一切法眞如平等故。如來眞如平等。如來眞如平等。一切法眞如平等。同一眞如平等。無二無別。善現

於此眞如。能深信解。故說善現隨如來生。說是眞如相時。大千震動。天散香華。善現復言。善現不由色等故。隨如來生。不由色等眞如故。隨如來生。不離色等故。隨如來生。不離色等眞如故。隨如來生。是一切法。都無所有。諸隨生者。若所隨生。由此隨生。及隨生處。皆不可得。舍利子白佛。此中色等不可得。色等眞如亦不可得。何以故。色等尙不可得。況有色等眞如可得。佛印述之。六萬菩薩。成阿羅漢。佛言。此諸善薩。雖有善薩道空。無相無願解脫門。而遠離般若。及方便善巧力故。於實際作證。取聲聞果。舍利子問。何因緣故。有善薩修三脫門。不攝受般若。無方便善巧力。便證實際。取二乘果。有善薩修三脫門。攝受般若。有方便善巧力。不證實際。趣無上覺。佛言。若遠離一切智智。心修三脫門。是不攝受般若。無方便善巧力。若不離一切智智。心修三脫門。是攝受般若。有方便善巧力。次說大鳥無翅喻。以喻善薩依聲執相。若不取相。直趣無上菩提。以離相心。修行施等。安住二十空等。舍利子言。是善薩從初發心。乃至究竟。都不見有少法可得。謂若能證。若所證。若證處。若證時。若由此證。都不可得。若色等乃至一切相智。都不可得。有人遠離般若。方便善巧。而求菩提。當知彼於所求。或不得。於所修行六度等。於所安住二十空等。皆取相故。若欲證無上菩提。決定不應遠離般若。方便善巧。用無所得爲方

便以無相俱行心應修六度等應住二十空等諸天白佛無上菩提極難信解甚難證得所以者何菩薩於一切法自相共相皆應證知方得無上菩提而所知法相都無所有皆不可得佛言我亦現覺一切法相證得無上菩提而都不得勝義法相可說名為此是證得此是所證此是證處此是證時及可說為此而證以一切法畢竟淨故有為無為畢竟空故善現白佛如我思惟佛所說義無上菩提極易信解甚易證得若能信解無法能證無法所證無有證處無有證時亦無由此而有所證則能信解無上菩提若有證知無法能證等則能證得無上菩提以一切法畢竟空若增若減都不可得不應於中謂難信解及難證得所以者何色等色等自性空若於如是自性空深生信解無倒證知便得無上菩提舍利子言由是因緣無上菩提極難信解證得譬如虛空不作是念我當信解速證菩提菩薩亦應如是信解一切法與虛空等及能證知乃得無上菩提若信解一切法皆與虛空等便於菩提易生信解易證得者則不應有恒沙菩薩損大功德證而有退屈善現問言色等與菩提有退屈不離色等有法於菩提有退屈不離色等真如於菩提有退屈不離色等真如有法於菩提有退屈不離色等真如一答言不也善現語言若一切法諦故住故都無所有皆不可得說何等法可於菩提而有

退屈舍利子言若爾何故佛說三種住菩薩乘有情但應說一又應無三乘但有一乘滿慈子語舍利子應問許有一菩薩乘不然後可難應無三乘建立差別舍利子以問善現善現語言一切法真如中為有三種住菩薩乘有情差別相不為有三乘菩薩異不為實有一定無退屈菩薩乘不為實有一正等覺乘不為有一有二有三相不為有一法或一菩薩而可得不可得舍利子一一答言不也善現語言若一切法諦故住故都無所有皆不可得云何作是念言如是菩薩於無上菩提定有退屈定無退屈及不決定乃至如是為三如是為一若菩薩聞說如是諸法真如不可得相其心不驚恐怖疑悔退沒疾得無上菩提佛讚印之

閱藏知津卷第十八

閱藏知津卷第十九

大乘經藏 北天目沙門釋智旭集輯 般若部第三之四

菩薩住品第四十八 善現白佛菩薩欲得菩提當於何住應云何住佛言當於一切有情住平等心起平等心以平等心與語起大慈心大悲心大喜心大捨心恭敬心質直心調柔心利益心安樂心無礙心如父母兄弟姊妹男女親族心朋友心如親教師軌範師弟子同學心如預流一來不還阿羅漢心如獨覺心如菩薩心如來心應供養恭敬尊重讚歎心應救濟憐愍覆護心畢竟空無所有不可得心空無相無願心當於此住復次應自離十惡勤他離十惡恒正稱揚離十惡法歡喜讚歎離十惡者應自修一切善勸他修一切善稱揚一切善法讚歎修一切善者應如是住若如是學如是安住則於色等得無障礙所以者何從前際來不攝受色等何以故色等不可攝受故若色等不可攝受則非色等說是品時萬二千菩薩得無生法忍不退轉品第四十九 善現白佛不退轉菩薩有何行有何狀有何相我等云何知佛言菩薩如實知異生地二乘地菩薩地佛地於諸法真如中無變異無分別皆無二無二分雖如實悟入諸法真如而於諸法真如無所分別以無所

得爲方便故。開真如與一切法無二無別。而無疑滯。以真如與一切法。不可說一異俱不俱故。是菩薩若無義利。終不發言。不觀視他好惡長短。平等憐愍。而爲說法。善現復白。佛以何行狀相。知是不退轉菩薩。佛言。能觀一切法無行狀相。是爲不退轉菩薩。謂於色等退轉故。名不退轉。以色等自性無所有。菩薩於中不作。故名退轉。若不退轉。菩薩終不樂觀外道。於見奈耶。終無疑惑。無戒禁取。不生三惡趣等。受行十善。恒修六度。通利十二分教。持法施善根。與諸有情迴向菩提。於深法門。不生疑惑猶豫。都不見有色等。可於中生疑惑猶豫。成就柔潤三業。於諸有情。心無罣礙。決定不與五蓋共居。恒住正念。正知。身心清淨。不貪四事。雖受十二杜多功德。而無所恃。惡魔化現。不信不隨。決定不退。一切善法。於色等想退轉。以自相空。觀一切法。已入菩薩正性離生。乃至不見少法可得。無所造作。畢竟不生。故名無生法忍。得是忍故。名不退轉。又答善現。是菩薩不復退墮二乘地中。故說不退轉故。名不退轉。遠離二乘地。於彼二地決定退捨。故說以退轉故。名不退轉。隨意能入十二門禪三十七品等。而不受其果。常不遠離大菩提心。不貴重色等。雖現攝受五欲。而不染著。不行邪命。復有所餘諸行狀相。通達諸法。皆無所有。常不遠離大菩提心。不樂觀察論說色等。但樂觀察論說般若。常不遠離一切智智。

相應作意。修行施等。離慳貪等。雖住一切法空。而愛樂正法。不樂非法。雖住不可得空。而常稱讚不壞法性。饒益有情。雖住真如法界。而愛善友。不樂惡友。常樂見佛聞法。常不遠離念佛聞法作意。生生之處。常不離佛。恒聞正法。護持正法。不惜身命。

巧方便品第五十 佛告善現。不退菩薩。成就廣大無量無邊不可數難思議。勝功德聚。住不共二乘智。引發四無礙解。又色等亦名甚深。色等真如甚深故。色等真如。非即色等。非離色等。故善現白。佛甚奇微妙方便。爲不退菩薩遮遣色等。顯示涅槃。佛印述云。菩薩應於如是諸甚深處。依深般若相應理趣。審諦思惟。稱量觀察。應作是念。我今應如所說而住。應如所說而學。則能攝取無數功德。超無量劫生死流轉。疾證菩提。若此功德有形量者。恆沙世界不能容受。次以遠離般若所修得福。與依深般若所獲功德。重重較勝。善現白。佛分別所作。皆非實有。何緣是諸菩薩獲福無邊。佛言。菩薩行深般若。知一切種分別所作空。無所有。虛妄不實。善學二十空。如如觀察。即不遠離甚深般若。獲福無數。無量無邊。不可數在。有爲無爲界中。不可量在。去來現在法中。不可測度。彼邊際故。復大色等亦無數無量無邊。色等空故。善現白。佛一切法空。即是無盡。亦是無數無量無邊。佛言。如是。善現復問。若不可說義無增無減。則布施等亦無

增無減。云何菩薩修行施等。證得無上菩提。佛言。如是。菩薩不作是念。我於般若等若增若減。但作是念。唯有名想。謂爲般若等。是菩薩修施等時。持此施等俱行作意。及依此起心及善根。與諸有情平等共有。迴向菩提。如佛菩提微妙甚深而起迴向。由此迴向巧方便力。證得無上菩提。善現白。佛何謂無上菩提。佛言。諸法真如是。又問。何謂諸法真如。佛言。色等真如是。諸法真如無增無減。故無上菩提亦無增無減。菩薩不離般若。常樂安住諸法真如。都不見法有增有減。由此不可說義無增無減。施等乃至一切相智。亦無增無減。菩薩依止無增無減。方便修行般若。由此爲門。集諸功德。便證無上菩提。善現白。佛用初心證。用後心證。佛言。如然。燈時。爲初。能離初。爲後。能離後。善現言。非初。能離初。非後。能離後。亦不離後。其性實然。佛言。菩薩亦爾。善現言。菩薩不作是念。我當壞相。及壞相想。亦不作是念。我當壞無相。及壞無相想。於一切種無分別故。是菩薩雖能離諸分別。而佛十力等未圓滿故。未證無上菩提。由此善巧方便力。故於一切法。不取不壞。知一切法自相空故。住一切法自相空中。爲度有情。入三三摩地。大悲願力所牽。遍故。用此三定。成熟有情。佛言。如是。舍利子。問菩薩夢中入三三摩地。於深般若。有增益不。善現答言。晝時入三三摩地。於深般若。有增益者。彼夢中入亦有增益。

畫與夢中無差別故。乃至令與慧氏問答

願行品第五十一 佛告善現。菩薩修

行施等。見有情苦。作願勤修。速得圓滿

隣近善提。又見有情三聚無別。墮三惡

趣等。皆悉作願勤修六度。令速圓滿

號伽大等第五十二 授天女善提記

善學品第五十三 善現白佛。行深般若

若菩薩。云何修習。近空三摩地等。云何

入空三摩地等。佛言。應觀色等空。不令

心亂。若心不亂。則不見法。若不見法。則

不作證。善學諸法。自相皆空。無法可增。

無法可減。故於諸法。不見不證。以勝義

諦中。能證所證。證處證時。及由此證。若

合若離。皆不可得。不可見。故善學觀法

空時。先作是念。我為學故。觀不為證。故

觀。今是學時。非為證時。是菩薩未入定

位。繫心於所緣。已入定時。不繫心於境。

不退六度二十空等。不證漏盡。如堅翅

鳥。飛騰虛空。自在翔翺。久不墮地。雖依

空戲。而不住空。亦不為空之所拘礙。又

如善射。箭箭相承。不令墮落。次廣明不

退轉相。及廣明魔惱亂相。又廣明傲慢

餘善薩罪。申明菩薩真遠離行。并示菩

薩真勝善友。勸諸菩薩當學般若。於此

經中廣說菩薩所應修學一切法相。善

現白佛般若。以何為相。佛言。以虛空為

相。無相為相。諸法諸相。皆不可得。無所

有故。又有因緣故。可說般若。所有妙相。

諸法亦有如是妙相。所以者何。般若以

遠離為相。諸法亦以遠離為相。以一切

法皆自性空。離衆相故。善現白佛。則一

切法。一切法空。亦一切法。一切法離。云

何有情可施設有雜染清淨。佛言。有情

長夜有我。我所心。執我。我所不。答言。如

是。佛言。彼心所執我及我所。空。遠離不

答言。如是。佛言。豈不有情。由我我所執

流轉生死。答言。如是。佛言。如是有情流

轉生死。由有雜染。以是證知。雜染可得

若諸有情。無心執著我及我所。則無雜

染。若無雜染。是則應無流轉生死。流轉

生死既現可得。應知有雜染法。既有雜

染。亦有清淨。是故應知有情離自性空。

遠離衆相。而有雜染清淨可得。善現白

佛。善薩若如是行。則不行色等。佛言。如

是。乃復廣較宣說般若相應作意功德。

當知已到福田彼岸。一切有情無能及

者。雖於有情平等發起大慈悲等。而於

一切無所執著。

斷分別品第五十四 善現白佛。一切

作意皆自性離。自性空。諸法亦爾。云何

菩薩不離般若。若相應作意。不離一切智

智相應作意。佛言。如是離空。非二乘菩

薩佛作。亦非餘作。然一切法住法定

等。法爾常住。是菩薩不離般若相應作

意。亦不離一切智智相應作意。何以故。

甚深般若。一切智智及諸作意。皆自性

離自性空故。如是離空。無增無減。能正

通達。名不離故。善現復問。云何修證般

若有增有減。以甚深般若。非一非二。非三

非四。亦非多故。善現復問。為即深般若

空虛非有。不自在性。不堅實性。能行般

若不。為離深般若。空虛非有。不自在性

不堅實性。有法可得。能行般若。若不。為

深般若。能行般若。若不。為離深般若。能

行般若。不。為即空性。能行空。不。為離空

性。能行空。不。為即色等。能行般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

離般若。能行般若。不。為即般若。不。為

難諸餘心。心所者。當知必不成就。微少善根。佛印。速較勝已。帝釋爲一。苾芻復廣較勝。兼爲阿難。明是佛威神力。佛言。般若功德。非人天等所能知。故。次爲阿難。分別有擾亂不擾亂相。及明出罪還補善法。或無或有差別。深囑菩薩。於有情類。不應發起瞋忿等心。亦不應生龜惡言說。次答阿難。菩薩與菩薩共住之間。善現白佛。云何菩薩平等性。而諸菩薩於中學故。名平等學。佛言。內空等是平等性。復次。色等。色等自性空。是平等性。菩薩於中學故。名平等學。善現復問。爲色等盡故學。離故學。滅故學。無生故學。無滅故學。本來寂靜故學。自性涅槃故學。是學一切智智不。如是廣問。竟佛言。如汝所說。於意云何。色等眞如盡滅斷不。答言不也。佛言。若菩薩於眞如是學。是學一切智智。當知眞如無盡。無滅。無斷。不可作證。一一述答。亦爾。復次如是學時。是學施等。乃至是學無上菩提。若學施等。是學一切智智。至一切學圓滿彼岸。善現白佛。若一切法本性清淨。云何菩薩於諸法中復得清淨。佛言。如是諸法。本來自性清淨。菩薩於中。精勤修學。甚深般若。如實通達。無沒無滯。遠離一切煩惱染著。故說菩薩復得清淨。復次。雖一切法本性清淨。而諸異生不知見覺。菩薩欲令彼知見覺。修行布施等。安住內空等。如是學時。於佛十力等無量佛法。皆得清淨。不墮二地。於諸有情心行差別。皆能通達。至極彼岸。善

巧方便。令諸有情證一切法本性清淨。如是修學。終不發起堅貪破戒等心。終不發起執取色相等相應之心。何以故。都不見法是可得者。無所得故。不起執取色等法相相應之心。修學如是般若。無有一切功德善根而不能得。

願瞻品第五十六 帝釋心念歎勝佛讚印之散華發願。問隨喜福。佛答不可數知。善現白佛。云何菩薩以如幻心。能證無上菩提。佛言。汝見如幻心不。答言不也。佛言。若處無幻。無如幻心。汝見有是心。能證菩提不。答言不也。佛言。若處離幻。離如幻心。汝見有是法。能證菩提不。答言不也。我都不見即離心法。說何等法。是有是無。以一切法畢竟離故。若法畢竟離。是法不應修。亦不應壞。亦不應引。般若畢竟離故。不應能引。云何離法能證離法。佛言。善哉。以般若等畢竟離故。菩薩可得無上菩提。若般若等畢竟離。離般若等。若般若等。以般若等畢竟離。故名爲般若等。是故菩薩非不依般若。能證無上菩提。雖非離法能證離法。而證菩提非不依止甚深般若。是故菩薩欲得菩提。應學般若。善現白佛。菩薩所行法。義極爲甚深。佛言。如是菩薩能爲難事。行甚深義而不作證。善現白言。菩薩所作不難。所以者何。所證法義。能證般若。證法。證者。證處。證時。都不可得。譬如虛空。幻土。影像。如來。變化。機關。於一切法。無分別故。舍利子問。但般若無分別耶。善現答言。靜慮等亦無分別。舍利

子問。色等亦無分別耶。善現印答。舍利子問。若一切法皆無分別。云何有五趣差別。云何復有三乘位異。善現言。有情顛倒煩惱。因緣。造種種業。感異熟果。依此施設五趣差別。無分別故。有修預流及預流果等三乘聖位。去來現在如來。由無分別。分別斷故。可施設有。由此因緣。知一切法皆無分別。以無分別眞如法界法性實際爲定量。故菩薩應行如是無分別相般若。便能證得無分別相所求菩提。

堅等讚品第五十七 舍利子問。菩薩行深般若。爲行堅實法。無堅實法耶。善現答言。行無堅實法。般若等無堅實故。尚不見無堅實可得。況見有堅實可得。諸天作念。若人發心。如深般若義行。不墮二地。甚爲希有。應當敬禮。善現告言。是未希有。若菩薩知一切法及諸有情皆不可得。而發心。擯功德。鎔度。令究竟涅槃。乃甚希有。如調伏虛空。如與虛空戰。何以故。色等離故。有情離。復次。色等離。故施等離。若菩薩聞說諸法無不遠離。心不沈沒。驚怖憂悔。是爲行深般若。佛言。何因緣故。菩薩於深般若。心不沈沒。善現言。以一切法。皆非有故。皆遠離。故皆寂靜。故無所有。故無生滅。故觀一切法。皆不可得。不可施設。是能沈沒。是所沈沒。是沈沒時。是沈沒處。是沈沒者。由此沈沒。若能如是行深般若。釋梵禮敬。佛言。非但釋梵。亦爲淨居諸天禮敬。亦爲十方佛所護念。則令一切功德圓滿。

滿一切惡魔不能沮壞以成就二法故。一觀諸法皆畢竟空。二不棄捨一切有情。又一如所言皆悉能作。二為諸佛常所護念。若菩薩聞說般若。心無疑惑。深生淨信。當於不動佛所及諸菩薩所。廣開其義。信解不退。證得一切智智。善現白佛。諸法實性。皆不可得。云何安住。真如。精勤修學。疾證菩提。佛言。如佛所化。安住真如。修菩薩行。疾證菩提。宜說正法。菩薩亦復如是。帝釋白佛。般若極難信解。菩薩甚為難事。觀一切法。都無所有。於深法性。無疑無滯。善現語言。菩薩觀一切法。無不皆空。都無所有。誰沈誰沒。誰怖誰驚。誰疑誰滯。未為希有。帝釋白言。如箭射空。近遠無礙。尊者所說。亦復如是。

喝累品第五十八 帝釋白佛。讚善現所說。無不依空等。佛告帝釋。善現安住空故。觀施等尚不可得。況有行施等者。善現於一切法。住遠離住。寂靜住。無所得住。空住。無相住。無願住。如是等無量勝住。比菩薩所住般若最勝行住。乃至耶波尼殺疊分所不及一。於是諸天散華六千。蕊鬘得菩提記。同名散華如來。佛語慶喜。雖種三乘善根。要於甚深般若。修行六度。安住二十空等。令得圓滿。是故我以般若。付囑於汝。忘失餘法。罪猶小。忘失般若。其罪甚大。乃至種種讚說付囑。令受持已。復現神力。令眾皆見。不動如來海會說法。彼土莊嚴。佛攝神力。眾忽不見。佛告慶喜。如彼佛土。非

此土眼所行境界。一切法亦如是。皆非眼根之所行境界。不行法。不見法。法不知法。一切法無行者。無見者。無知者。無動無作。能取所取。性遠離故。能所思議。性遠離故。如幻事等。眾緣和合。相似有故。無作受者。妄現似有。無堅實故。若如是知。如是見。如是行者。是行般若。亦不執著此諸法相。如是學時。於諸學中。為最。為勝。為長。為尊。為妙。為微妙。為上。為無上。諸有欲取般若量邊際者。如愚欲取虛空量及邊際。慶喜白佛。何故般若無量。佛言。性無盡故。性遠離故。性寂靜故。如實際故。如虛空故。三世諸佛皆學般若。證得菩提。宣說開示。而此般若亦無有盡。已不盡。今不盡。當不盡。靜慮等一一皆爾。內空等一一皆爾。所以者何。此等諸法。無生無滅。亦無住異。云何可得施設有盡。佛復出廣長舌。明無虛妄。若能受持般若陀羅尼者。則為總持一切佛法。

無盡品第五十九 善現問佛。般若為無盡不。佛言。實為無盡。猶如虛空。不可盡故。復問。云何應引般若。佛言。色等無盡故。應引般若。復次。觀無明等。如虛空無盡故。應引般若。如是觀察十二緣起。遠離二邊。是諸菩薩不共妙觀。不見有法無因而生。不見有法無因而滅。不見有法常住不滅。不見有法有我。有情等。不見有法若常若無常。若樂若苦。若我若無我。若淨若不淨。若寂靜若不寂靜。若遠

離若不遠離。是菩薩難行般若等。而不見有所行。亦不見有法能見所行。以無所得而為方便。修行如是般若。一切魔大愁惱。次答善現。菩薩能正修行般若。便能具足修滿六波羅蜜。

相引攝品第六十 善現白佛。云何安住布施。引攝淨戒等五。乃至安住般若。引攝布施等五。佛廣答之。

多問不二品第六十一 善現白佛。如是菩薩發心幾時。乃至植幾善根。佛言。發心甚久。善根無不圓滿。如是般若。如日月輪。照餘五度。如有七寶。乃名輪王。如強夫守護美女。如軍將善備鎧杖。如小王朝侍輪王。如水隨恒河入海。如右手能作眾事。如大海同一鹹味。如聖王輪。最居先導。而無分別。何以故。波羅蜜多。及一切法。自性皆鈍。無所能為。虛妄不實。空無所有。不自在。相譬如陽燄。光影。水月。鏡中像等。其中都無分別作用。真實自體。善現白佛。若一切法。自性皆空。云何菩薩勤修六度。當得菩提。佛言。菩薩恒作是念。有情心皆顛倒。沒生死苦。我若不修善巧方便。不能解脫。彼苦作是念已。捨內外物。捨已。復作思惟。我於此物。都無所捨。此內外物。自性皆空。非關於我。不可捨故。又復為諸有情。終不犯戒。不起瞋恨。常無懈怠。不起亂心。修學勝慧。由此觀察。修行六度。速得圓滿。疾證菩提。善現白佛。若六度無差別相。皆是般若所攝受故。皆由般若修成。滿故。應合成一波羅蜜多。云何可說般若。

若於布施等爲最勝及無上等佛言。如諸有情種種相別。若近妙高山王。咸同一色。善現復問。波羅蜜多及一切法。若隨實義。皆無此彼勝劣差別。何緣故說般若最勝。佛言。但依世俗言說作用。說有此彼勝劣差別。施設六度。度脫有情世俗作用。生老病死。然諸有情生老病死。皆非實有。但假施設。所以者何。有情無故。當知諸法亦無所有。甚深般若。了達一切。都無所有。能拔有情世俗作用。生老病死。由此故說般若最勝。善現。白佛。般若於諸善法。有取捨不。佛言。無取捨。以一切法。皆不可取不可捨。故謂於色等無取無捨。善現復問。般若云何於色等無取無捨。佛言。般若不思惟色等。如是於色等無取無捨。善現復問。般若云何不思维惟色等。佛言。般若於色等。不思惟一切相。亦不思惟一切所緣。如是不思维惟色等。善現復問。若菩薩不思惟色等。云何增長所種善根。云何圓滿波羅蜜多。云何能得一切智智。佛言。若時菩薩不思惟色等。是時便能增長所種善根。便能圓滿波羅蜜多。便能證得一切智智。所以者何。要是不思维惟色等。乃能具足修菩薩行。證得無上菩提。善現復問。何緣要是不思维惟色等。乃能具足修菩薩行。證得菩提。佛言。若思维惟色等。則染著欲界色無色界不能具足修菩薩行。證得菩提。若不思惟惟色等。則不染著三界。則能具足修菩薩行。證得菩提。善現復問。菩薩勤學般若。當於何住。佛言。不

應住色。乃至不應住諸佛無上菩提。又問。何緣不應住色等。佛言。於一切法無執著故。不應住色等。是菩薩不見有法可於其中而起執著及安住故。如是以無執著及無安住而爲方便。行深般若波羅蜜多。復次。若作是念。能如是無所執著。安住行深般若。是行般若。能如是無所執著。安住修深般若。是修般若。我應如是行。如是修。由如是念。取相執著。遠離般若。亦遠離靜慮等。乃至遠離無上菩提。何以故。甚深般若。於一切法無所執著。非深般若。有執著性。所以者何。甚深般若。都無自性。可於諸法有所執著。是故菩薩修行般若。於一切法及深般若。皆無執著。復次。若起是念。此是般若。我行般若。則是徧行諸法實相。菩薩由起此想。便退般若。亦退靜慮等。何以故。般若是一切種白法根本。若退般若。則爲退失一切白法。復次。若作是念。般若偏能攝受六度二十空等。則退失般若。亦不能攝受六度二十空等。何以故。非離般若。能偏攝受殊勝善法。及證菩提。復次。若作是念。安住般若。便於菩提。定得受記。則爲退失般若。不得受記。復次。若作是念。安住般若。則徧引發布施等。亦徧安住內空等。則退失般若。不能引發布施等。不能安住內空等。復次。若作是念。佛知諸法無攝受相。自證菩提。得菩提已。爲諸有情宣示諸法實相。則爲退失般若。何以故。如來於法。無知無覺。無說無示。以諸法實相。不可知覺。不

可施設。云何得有知覺說示一切法者。若言實有知覺說示一切法者。無有是處。善現。白佛。云何遠離種種過失。佛言。若作是念。諸法無所有。不可取。無有能現等覺者。亦無有能宣說開示。若如是行。是行般若。離諸過失。若著無所有。不可取法。則離般若。何以故。甚深般若。於一切法無所執著。無所攝受。善現。白佛。般若於般若。爲遠離爲不遠離。乃至三智於三智。爲遠離爲不遠離。若般若於般若等。設遠離設不遠離。云何能無執著。引發般若等。內空等。則佛言。非遠離非不遠離。是故能無執著。引發安住。何以故。非即自性。非離自性。而能安住。引發自性。復次。菩薩行深般若時。不執著色等。謂此是色等。此色等屬彼。於如是一切法無執著。故便能引發般若等。安住內空等。若於諸法中有所執著。謂此是法。此法屬彼。則不能隨意引發安住殊勝功德。復次。菩薩行深般若時。不觀色等。若常若無常。乃至若遠離若不遠離。便能引發安住殊勝功德。復次。若行深般若。則爲行靜慮。乃至行一切智智。復次。甚深般若。隨所行處。餘善皆從。隨所至處。餘善皆至。如四軍隨輪王。又般若如善御者。御餘善法。行於正道。至一切智智。善現。白佛。云何爲道。云何非道。佛言。諸異生。道聲聞道。獨覺道。非菩薩道。自利利他道。一切智智道。不住生死及涅槃道。是菩薩道。甚深般若。能爲大事。示現道非道相。令菩薩知。速證一切智

智復次能爲大事。度諸有情。皆獲利益。安樂。雖作無邊利樂他事。而於此事無所取著。雖能示現色等所作事。而無取著。引導菩薩。令趣菩提。不退轉。而於諸法。無起無滅。以法住性爲定量。故善現白佛。若深般若。於一切法。無起無滅。云何菩薩應修六度。佛言。菩薩應緣一切智智。爲諸有情而修施等。持此善根。與諸有情平等共有。迴向菩提。於迴向時。遠離三心。謂誰迴向。用何迴向。迴向何處。是菩薩持此善根。如是迴向菩提。則修六度四等速得圓滿。疾得一切智智。善現白佛。云何能與六度常共相應。不相捨離。佛言。如實觀色等非相應。非不相應。是能與六度常共相應。不相捨離。復次。恆作是念。我不應住色等。以色等非能住非所住故。是能與六度相應。不離。善現白佛。菩薩應於般若。常勤學耶。佛言。如是。般若如大海。是諸善法生長方便。所趣向門。三乘皆當勤學。菩薩於般若勤修學時。應勤修學布施等。應勤安住內空等。如善射人。甲冑堅固。執好弓箭。不懼怨敵。菩薩亦如是。攝受般若及靜慮等諸功德時。皆以般若而爲方便。一切魔外皆不能伏。便爲三世諸佛護念。以能行布施。乃至能行一切相智故。善現復問。云何行布施等。便爲諸佛護念。佛言。行施等時。觀施等不可得故。爲佛護念。復次。三世諸佛如色等不可得故。護念是菩薩。復次。三世諸佛不以色等故。護念是菩薩。善現白佛。菩薩

雖多處學。而無所學。佛言。如是。實無有法。可令菩薩於中學。故善現復言。佛爲菩薩。或略或廣。宣說六度相應之法。若欲證菩提。皆應聽受。讀誦通利。如理思惟。審正觀察。心心所法。於所緣相。皆不復轉。佛言。如是。又問。云何於一切法。如實了知略廣之相。佛言。若如實了知色等。眞如相。是於一切法。知略廣相。又問。云何色等。眞如相。菩薩如實了知。而於中學。於一切法。知略廣相。佛言。色等。眞如。無生無滅。亦無住異。而可施設。菩薩如實了知。當於中學。於一切法。如實了知略廣之相。乃至無上菩提。一一問答。亦爾。復次。如實了知色等。實際相。是於一切法。如實了知略廣之相。善現白佛。云何色實際相。佛言。無色際。是名色實際相。乃至無上菩提。一一問答。亦爾。復次。如實了知色等法界相。是於一切法。如實了知略廣之相。善現白佛。云何色法界相。佛言。色界虛空界。是名色法界。此色法界。無斷無別。而可施設。是名色法界相。乃至無上菩提。一一問答。亦爾。善現又問。復云何應知一切法略廣相。佛言。如實了知一切法。不合不散。當知一切法略廣相。謂色等皆不合不散。何以故。如是諸法。皆無自性。則無所有。則不可說有合有散。於一切法。如是了知。則能了知略廣之相。善現白佛。如是名爲略攝六度。若於中學。能多所作。初修業。乃至十住地。皆應於中學。學此略攝波羅蜜多。於一切法。知略廣相。佛言。如

是。如是法門。利根能入。中根亦能入。定根能入。不定根亦能入。若專於中學。無不能入。非懈怠等之所能入。若如所說。而學能隨證得六度二十空等。福聚甚多。善知所緣門。善知行相門。善知字門。善知非字門。善知言。不言。一增語。二增語。乃至善知界。善知非界。又善知色等作意。又善知色等色等相空。又善知止息道。不止息道。生滅住異。乃至善知安立三乘方便。善現白佛。菩薩云何常行般若。當引般若。當修般若。佛言。觀色等乃至老死寂靜。故可破故。不自在故。體虛妄故。不堅實故。應行般若。又如引虛空。應引般若。如修虛空。應修般若。又問。爲經幾時。當行當修。佛言。從初發心。乃至坐菩提座。應行應修。又問。住何等心。無間當行引修。佛言。從初發心。乃至菩提。不容發起諸餘作意。唯常安住一切智智相應作意。應行引修般若。如是行引修般若。乃至能令心心所法。於境不轉。又問。菩薩行引修般若。當得一切智智不。不行不引不修般若。當得一切智智不。亦行亦不引不修般若。當得一切智智不。非行非不引不修般若。當得一切智智不。非行非不引不修般若。當得一切智智不。佛一一答言。不也。又問。若爾。菩薩云何當得一切智智。佛言。如眞如。云何眞如。如實際。云何實際。如法界。云何法界。如我界。乃至補特伽羅界。云何如我界等。佛言。若我若有情等。爲可得。不善現言。不也。佛言。若我等不可得。云何可施設我界等。若菩薩不施設

般若亦不施設一切智智及一切法定得一切智智善現又問爲但般若不可施設爲靜慮等亦不可施設耶佛言一切法皆不可施設又問云何可施設是地獄是傍生乃至是諸佛是一切法耶佛言有情施設及法施設實可得不善現言不也佛言菩薩行般若時應學一切法皆不可施設善現又問豈不應於色等學佛言應於色等學不增不減又問云何應於色等學不增不減又問云何應於色等不生不滅故學佛言應於色等不起作諸行若有若無故學又問云何應於色等不起作諸行若有若無故學佛言應觀諸法自相皆空故學如是應於色等不起作諸行若有若無故學又問云何應觀諸法自相皆空故學佛言應觀色等色等相空故學又問若色等色等相空云何菩薩當行般若佛言由此般若不可得菩薩不可得行亦不可得若能行者若由此行若所行處皆不可得是故都無所行是行般若以於其中一切戲論不可得故又問初修業菩薩云何當行佛言從初發心應於一切法常學無所得修施等時以無所得而爲方便應修施等住內空等時以無所得而爲方便應住內空等又問云何名有所得云何名無所得佛言諸有二者名有所得諸無二者名無所得諸眼諸色爲二乃至諸善提諸佛爲二如是一切有戲論者皆名有二非眼非色爲無二

乃至非善提非諸佛爲無二如是一切離戲論者皆名無二又善現非由有所得故無所得亦非由無所得故無所得然有所得無所得平等性是名無所得善現於有所得無所得平等性中應勤修學如是學時名學般若若無所得義離諸過失善現白佛若不著有所得不著無所得云何從一地至一地漸次圓滿佛言非住有所得中能從一地至一地亦非住無所得中能從一地至一地何以故般若無所得故善提無所得故行者行處行時無所得故此無所得法亦無所得故應當如是修行般若又問若般若等俱不可得云何菩薩修行般若時於一切法常樂決擇謂此是色等佛言雖於諸法常樂決擇而不得色等又問若不得色等云何能圓滿六度入正性離生位嚴淨佛土成熟有情得一切智智轉法輪作佛事解脫有情生死衆苦令證涅槃佛言菩薩不爲色等故修行般若又問爲何事故修行般若佛言無所爲故以一切法無所爲無所作應以無所爲無所作而爲方便修行般若又問若一切法皆無所爲無所作不應安立三乘差別佛言非無所爲無所作法安立可得要有所爲有所作法安立可得所以者何愚夫異生執著色等由執著故念色得色乃至念善提得善提作如是念色等實可得我當決定證得善提脫諸有情生死衆苦令獲究竟常樂涅槃是諸愚夫無聞異生顛倒因緣

作如是念則爲誘佛何以故佛以五眼求色等尚不可得若有決定當得善提及脫有情生死令獲涅槃無有是處又問若諸如來皆以五眼求色等不可得故諸有情類亦不可得則定無有證得善提及脫有情生死令獲涅槃云何世尊證得善提安立有情三乘差別佛言我以五眼如實觀察決定無我能證善提安立有情三乘差別然諸有情愚癡顛倒於非實法起實法想於非實有情起實有情想我爲遣除彼虛妄執依世俗說不依勝義善現復問爲住勝義證得善提耶爲住顛倒證得善提耶將無世尊不證善提耶佛言不也我雖證得善提然不住有爲界亦不住無爲界如諸如來所變化者雖不住有爲無爲界然有去來坐立等事亦行布施等亦住內空等如來亦爾知一切法皆如變化說一切法皆如變化雖有所作而無真實雖度有情而無所度如所化者度化有情如是菩薩修行般若應如佛所化者雖有所爲而無執著次引過去善寂慧佛留化半劫作諸佛事應信諸法皆如變化次明佛身由法性故作淨福田化佛亦爾由法性故作淨福田供佛供化福皆無盡慈敬憶念散華稱名善根亦皆無盡菩薩應以諸法法性而爲定量修行般若善巧方便入諸法法性已而於諸法不壞法性謂不分別此是般若此是般若法性善現白佛云何如來自壞諸法法性謂佛常說此是色

等乃至此是有爲法。此是無爲法。佛言。我不自壞諸法。法性但以名相方便。假說諸法。法性。令諸有情得悟諸法。法性。無差別理。又問。云何佛於無名無相法。以名相說。令他悟入耶。佛言。我隨世俗。假立名相。方便宣說諸法。法性。而無執著。如諸愚夫。聞說苦等。執著名相。不知假說。佛及弟子。如實知隨世俗說。無有眞實諸法名相。善薩住一切法。但假名相。應行般若。而於其中不應住著。善現。又問。若一切法。但有名相。善薩爲何事故。發菩提心。勤苦修行。佛言。以一切法。但有名相。但假施設。名相性空。諸有情顛倒執著。生死不脫。是故善薩發心修行。證得一切相智。以三乘法度脫。令出生死。入涅槃界。而諸名相。無生無滅。亦無住異施設可得。又問。三智有何差別。佛言。一切智。共二乘道相智。共善薩。一切相智。是如來不共妙智。一切智者。謂蘊處界等。二乘亦能了知。而不能知一切道相及一切法一切種相。善薩應學。徧知一切道相。雖令此道作所應作。而不令其證於實際。知一切法皆同一相。謂寂滅相。故名一切相智。復次諸行狀相。能表諸法。如來如實能徧覺知。故名一切相智。又問。道與涅槃。俱無自性。佛何故說此是預流。乃至此是如來。佛言。如是一切。無爲所顯。又問。無爲法中。實有預流。乃至如來差別義不。佛言。我依世俗言說顯示。不依勝義。非勝義中。有語言路。或分別慧。或復二種。然彼彼

邊斷立彼彼後際。又問。既一切法自相皆空。前際尚無。況有後際。佛言。如是。然諸有情。不解諸法自相皆空。爲饒益彼。方便爲說。此是前際。此是後際。然一切法自相空中。前際後際俱不可得。善薩連一切法自相空已。修行般若。無所執著。次達般若波羅蜜多。名義大明。行般若甚深義趣。應作是念。我不應行貪等義非義。我不應行色等義非義。所以者何。如來得菩提時。不見有法。能與少法爲義非義。如來出世。若不出世。諸法法性。法住法定。法爾常住。無法於法爲義非義。如是善薩應離義非義。常行般若甚深義趣。

閱藏知津卷第十九

閱藏知津卷第二十

北天目沙門釋智旭彙輯
大乘經藏 般若部第三之五
實說品第六十二 佛答善現譬如良田種樹。是人雖復不見此樹根莖枝葉。華果受者。而種樹已。灌溉守護。漸得生長。衆人受用。愈疾獲安。善薩亦復如是。雖不見有有情佛果。而爲有情求趣菩提。修六度滿。證得菩提。令諸有情受用佛樹。葉饒益者。脫惡趣苦。華饒益者。生人天中。果饒益者。住三乘果。是諸有情得成佛已。復用佛樹枝葉。華果饒益有情。雖作如是大饒益事。而都不見眞實有情得涅槃者。唯見妄想衆苦寂滅。如是善薩修行般若。不得有情。及彼施設。然爲除彼我執顛倒。求趣菩提。甚爲難事。善現白佛。當知善薩。卽是如來。佛言。如是。若無善薩。則無三世諸佛。亦無三乘。亦無有能永斷三界。若由此眞如施設。如來卽由此眞如施設獨覺。乃至施設色等及一切法。如是一切法眞如。一切有情眞如。一切如來眞如。一切善薩眞如。實皆無異。故名眞如。善薩於此眞如修學圓滿。證得菩提。故名如來。如是善薩應學眞如甚深般若。若學眞如甚深般若。則能學一切法眞如。則能圓滿一切法眞如。則於一切法眞如得自在住。則能善知有情根性勝劣。則能具知有情勝解差別。則知有情自業受果。則

能具足願智。則能淨修三世妙智。則能無倒行善。薩行。則能如實成熟有情。則能如實嚴淨佛土。則能證得一切智智。則能轉妙法輪。則能安立有情於三乘道。則令有情入涅槃界。菩薩見是自利利他一切功德。應發無上覺心。勇猛精修般若。堅固無退。次較福勝。次問初發心菩薩。何所思惟。佛言。恒正思惟。一切相智。無性為性。無性為所緣。正念為增上。寂靜為行相。無相為相。又問。為色等亦無性為性。佛印述之。又問。何緣一切相智。無性為性。色等亦無性為性。佛言。一切相智。自性無故。若法自性無。是法無性。為性。色等亦爾。又問。何緣一切相智。自性無。佛言。無和合自性。故若法無和合自性。是法則以無性為性。色等一。問。答亦爾。復次。一切法皆以空。無相。無願。為自性。皆以真如法界等。為自性。善現白。佛。若一切法。皆以無性為自性。者。初發心菩薩。成就何等善巧方便。能行布施等。能住內空等。成熟有情。嚴淨佛土。佛言。謂離修學。知一切法。皆以無性為其自性。而常精勤成熟有情。嚴淨佛土。雖常精勤成熟有情。嚴淨佛土。而勤修學。知諸有情及諸佛土。皆以無性為其自性。是菩薩離行布施等。住內空等。學菩提道。而知菩提道。無性為自性。如是修行布施等。安住內空等。學菩提道。乃至未得如來十力等。皆名學菩提道。未得圓滿。若於此道。已得圓滿。則於一切波羅蜜多。亦已圓滿。出一剎那相。

應妙慧。證得如來一切相智。以無障礙清淨佛眼。徧觀十方三界諸法。尚不得無。況當得有。如是菩薩最勝善巧方便。謂行般若。觀一切法。尚不得無。況當得有。常作是念。諸法皆以無性為性。如是無性。本性自爾。非佛等所作。以一切法皆無作者。離作者故。善現白。佛。一切法皆無知為性。云何菩薩修行般若。顯示諸法。若有若無。佛言。隨世俗故。顯示不也。世俗真如。即是勝義。顛倒妄執。於此真如。不知不見。哀愍彼故。隨世俗相。顯示諸法。若有若無。復次。有情於薩等法。起實有想。菩薩哀愍彼故。分別諸法。若有若無。令知皆非實有。

巧便行品第六十三 善現白。佛。當於何處行菩薩行。佛言。當於色等空行菩薩行。如佛菩提。於諸法中。不作二相。次答。佛。陀名義。菩提名義。次問。行布施等。時。住內空等。時。於何等法。為益。為損。為增。為減。為生。為滅。為染。為淨。佛言。菩薩為菩提。故行布施等。時。住內空等。時。於一切法。無益。無損。乃至無染。無淨。又問。若為菩提。行深般若。於一切法。都無所緣。而為方便。不為益。不為損。乃至不為染。不為淨。故現在前者。云何攝受六度。二十空等。佛言。不以二故。攝受施等。乃至不以二故。證得菩提。又問。若不以二故。攝受施等。云何從初發心。乃至最後心起。於一切時。善法增長。佛言。若以二故。行則諸善法。不得增長。行不二故。善根堅固。不可制伏。次明若不敬供諸佛。不能圓滿善根。不得善友。攝受者。不能證得一切智智。又雖敬供佛等。遠離方便善巧力。故猶不能證一切智智。因即廣明方便善巧修行六度之相。及修一切善法之相。

徧學道品第六十四 佛告善現。菩薩能於色等無性。自性。無動。善現問言。有性。法。能現證。無性。不。無性。法。能現證。有性。不。有性。法。能現證。有性。不。無性。法。能現證。無性。不。佛皆答言。不也。又問。將無世尊不得現觀。佛言。有得現觀。然離四句。非有非無。絕諸戲論。乃名現觀。得亦如是。又問。何為戲論。佛言。觀色等。若常無常。乃至若是所徧知。若非所徧知。是為戲論。復次。若作是念。苦應徧知。集應水斷。滅應作證。道應修習。應修四靜慮等。應超預流果等。應行布施等。應住內空等。應趨入正性離生。應圓滿十地正行。應成熟有情。應嚴淨佛土。應起佛十力等。應斷煩惱習氣。應證無上菩提。是為戲論。復次。菩薩行深般若。時。應觀色等。若常若無常等。不可戲論。故。不應戲論。復次。觀苦聖諦。若應徧知。若不應徧知。不可戲論。故。不應戲論。以一切法。有性。不能戲論。有性。無性。不能戲論。無性。有性。不能戲論。無性。無性。不能戲論。有性。離有無性。法。不可得。若能戲論。若所戲論。若戲論處。都無所有。是故。戲論。乃至佛菩提。無戲論。菩薩應行無戲論。甚深般若。善現白。佛。云何觀一切法。

皆無戲論。佛言。觀色等無自性。若法無自性。則不應戲論。是故色等無戲論。又問。菩薩用何等道。得入正性離生。佛言。非用聲聞道。非用獨覺道。非用佛道。然於一切道。先偏學已。用菩薩道。而入正性離生。謂菩薩從初發心。勇猛勤修。六度。以勝智見。超過靜觀。至獨覺等八地。用道相智。而入正性離生。復用一切相智。永斷習氣。入如來地。乃成一切智智。是菩薩所學第八。乃至獨覺。若智若斷。皆是菩薩摩訶薩忍。又問。云何當起一切淨道相智。佛言。若諸行狀相。能顯發起淨道相智。菩薩偏現等覺。如實爲他宣示施設。令諸有情得無倒解。趣向利樂。菩薩應於音聲語言。皆得善巧。徧爲有情說法。令所聞皆如谷響。雖有解了。而無執著。應如實知有情隨眠意樂種種差別。應如實知六道因果。隨其所應。遮障彼道。及彼因果。應如實知三十七品。乃至三智。三乘道及因果。以如是道安立有情。善現白佛。若一切種菩提分法。及諸菩提。皆非相應。非不相應。無合。無散。無色。無見。無對。一相。所謂無相。云何如是菩提分法。能取菩提。譬如虛空。於一切法。無取捨。自相空故。諸法亦爾。自相皆空。非於餘法。有取捨。佛言。如是如是。然諸有情。於一切法。自相空義。不能解了。哀愍彼故。方便宣說菩提分法。能取菩提。復次若色等一切法。於聖法見。余耶中。皆非相應。非不相應。乃至一相無相。佛爲饒益有情。令得正解。

入法實相。以世俗說。非以勝義。菩薩於二乘法。學智見已。如實通達。不應攝受。於一切智智相應諸法。學智見已。如實通達。一切種相。應可攝受。善現又問。若菩薩不於如是諸法相學。亦應不於諸行相學。既不能學。云何能超二地。乃至以三乘法安立有情。今脫衆苦。佛言。若一切法實有相者。菩薩應於中學。以一切法實非有相。無色。無見。無對。一相。所謂無相。是故不於有相法學。亦不於無相法學。又問。若爾。云何菩薩能修般若。超二乘地。乃至安立有情。佛言。如汝所說。一切法非有相。非無相。非一相。非異相。若菩薩知一切法若有相。若無相。若一相。若異相。成同一相。所謂無相。修此無相。是修般若。又問。云何修此無相。是修般若。佛言。若修遺色等。亦遣此修。是修般若。又問。云何修遺色等。亦遣此修。佛言。若念有色等。有遣此修。非修般若。何以故。非有想者。能修般若。是故修遺色等。亦遣此修。是修般若。若復次住有想者。若修布施等。若住內空等。必當執有我及我所。便著二邊。不解脫生死。無道無涅槃。云何如實能修布施等。能住內空等。又問。何等是有。何等是非。有。佛言。二是有。不二是非。有。色想等爲二。色想等空爲不二。乃至一切想皆爲二。乃至一切二皆是有。乃至一切有皆有生死。不能解脫。諸想空者。皆爲無二。皆是非有。皆無生死。則能解脫。由此一切有二想者。定無六度。無道無果。亦無現觀。下

至順忍。彼尚非有。況有色等。偏知況得三乘聖果。

三漸次品第六十五 善現白佛。住有

想者。若無道果。住無想者。豈有道果。佛言。如是。又問。菩薩行深般若時。爲有有想。有無想。不爲有色等想。不爲有無等想。有無等斷想。不。佛言。於一切法。皆無有想。亦無無想。當知即是順忍。即是修道。即是得果。當知無性。即菩薩道。無性。即菩薩現觀。又問。若一切法皆以無性爲自性者。云何如來現等覺已。於一切法。及諸境界。皆得自在。佛言。我本修學菩薩道時。無倒修行六度。入四靜慮。於諸靜慮。及靜慮支。雖善取相。而無所執。都無味著。都無所得。無所分別。具足安住。善淳熟已。發起五通。亦無所執。乃至無所分別。以一利那相應妙慧。證得無上菩提。謂現等覺四諦。都無所有。成就十力等。無邊功德。安立三聚有情。令獲利樂。又問。云何如來能起無性爲自性。四靜慮。能發無性爲自性。五神通。能證無性爲自性。菩提。能立無性爲自性。有情。作三聚已。令獲利樂。佛言。若諸欲惡不善法等。有少自性。或復他性。爲自性者。我不應通達。彼無性爲自性已。能入靜慮。以彼無自他性。但以無性爲自性。故。我通達已。能入靜慮。廣說五通。乃至有情。亦復如是。又問。云何於無性爲自性法中。有漸次業。漸次學。漸次行。由此證得菩提。佛言。菩薩聞一切有情一切行。一切法。皆以無性爲自性。思惟勝解。

發起菩提，爲度有情，作漸次業，修漸次學，行漸次行，如諸過去菩薩，次第修行六度，六念，二十空等，如是學一切法，皆以無性爲其自性，於中尚無少念可得，況有念色等，又問，則應無色等，乃至一切法，皆應是無，佛言，於一切法，皆以無性爲自性，中有性無性，爲可得，不可得，不也，佛言，若有性無性，俱不可得，云何可爲是問，則應無色等，善現，白佛，我於是法，無惑無疑，然當來世，有苾芻等，求三乘者，彼作是說，佛說一切法，皆以無性爲其自性，誰樂誰淨，誰縛誰解，彼於染淨縛解，不了知故，破戒，破見，破威儀，破淨命，當墮三塗，受諸劇苦，輪迴生死，難得解脫，我觀未來，有是可怖畏事，故問如來，如是深義，佛言，善哉，如汝所說，有性無性，俱不可得，不應於此執有無性。

無相無得品第六十六 善現，白佛，若一切法，皆以無性爲自性者，菩薩見何等義，爲利有情，求趣菩提，佛言，以一切法，皆以無性爲自性，故菩薩爲利有情，求趣菩提，何以故，有情具斷常見，任有所得，難可調伏，愚癡顛倒，難可解脫，由有所得，想無得，無現觀，亦無菩提，若無所得，即是得，即是現觀，即是菩提，以不壞法界故，若有於是無所得中，欲有所得，欲得現觀，欲得菩提，當知彼爲欲壞法界，又問，云何得有極喜地等，佛言，以一切法，無所得故，得有極喜地等，又問，六度有何差別，佛言，無所得者，皆無差

別，爲欲令彼有所得者，離染著故，方便宣說有差別相，又問，何故無所得者，皆無差別，佛言，不得布施，不得持戒者，不得受者，不得所施，而行布施，乃至不得一切佛法，而得無上菩提，菩薩行是無所得般若，魔及眷屬，所不能壞，又問，云何一心具攝一切佛法，佛言，所行布施等，所住內空等，不離般若，若般若若之所攝受，如是一剎那心，則能具攝一切諸法，又問，云何諸有所作，不離般若，般若所攝受故，一剎那心，則能具攝施等，佛言，菩薩所行布施等，所住內空等，皆爲般若所攝受，故遠離二想，又問，云何難行施等，而無二想，佛言，爲欲圓滿施度故，即於施度中，攝受一切佛法，而行布施，由是因緣，而無二想，廣說乃至修八十好，亦如是，復次行施等時，住無漏心而行施等，故無二想，又問，云何住無漏心而行施等，佛言，以離相心，修行施等，又問，於一切無相，無覺，無得，無影，無作法中，云何能圓滿施等，佛言，以離相，無漏之心，而行施等，一一廣明行相。

無雜法義品第六十七 善現，白佛，云何於一切無雜，無相，自相，空法中，能圓滿修六度，云何於一切無漏，無差別法中，施設如是諸法，差別，及可了知，云何於般若中，攝受一切世出世法，云何於一切異相法中，施設一相，所謂無相，及於一相，無相法中，施設種種差別法相，佛言，安住如夢，如響，乃至如變化事，五取蘊中，修行六度，如實了知，如夢等五

取蘊，皆無相，所以者何，諸夢響等，皆無自性，無性，則無相，無相，則一相，由此因緣，布施無相，持戒無相，受者無相，施物無相，若如是知，而行布施，則能圓滿施度，則不遠離六度，則能圓滿一切佛法，廣說乃至般若，亦爾。

諸功德相品第六十八 善現，白佛，云何如夢響等，而可安立是善，是非善，乃至是菩提，是能證耶，佛言，愚夫，異生，得夢，得見夢者，乃至得變化事，得見變化事者，得已，顛倒執著，造身口意業，福，非福，不動行，往來生死，流轉無窮，菩薩行深般若，觀察畢竟無際二空，安住畢竟無際二空，爲彼有情，宣正法言，色等是空，無我，我所，色等如夢等，都無自性，當知此中無色等，無夢等，亦無見夢者等，一切法皆無實事，皆以無性而爲自性，汝等虛妄分別力故，無色中見有色，乃至無爲法中，見有無爲法，當知蘊處界等一切法性，皆從衆緣和合建立，顛倒所起，諸業異熟之所攝受，汝等何爲於是虛妄無實事法，起實事想，是時菩薩修行般若，方便善巧，拔濟有情，令修施等一切佛法，若諸有情，耽著有爲施等及果，以諸方便，安慰救濟，令住三乘，如是菩薩觀察，安住畢竟無際二空，雖知諸法如夢響等，而能安立是善，是非善等，皆無雜亂，甚奇希有，大更分別菩薩甚奇希有之法，謂住異熟生布施等法，及四攝等，善現，白佛，若一切法，一切有情，自性畢竟皆不可得，云何菩薩修

行布施等。安住內空等。乃至住異熟生六神通已。爲諸有情說法。世尊不可得中無有情。無有情施設。無色等。無色等施設。一切有情法及施設。既不可得。云何菩薩爲諸有情說法。何以故。菩薩行深般若時。尚不得菩提。況有菩提分法可得。尚不得菩提。況有菩提分法可得。言如是。一切有情有情施設。一切法。法施設皆不可得。無所有故。當知內空。乃至無性自性空。真如空。乃至不思議界空。若聖諦空。集滅道聖諦空。色空。乃至八十隨好空。見一切法皆悉空已。爲諸有情說法。令離顛倒。而於有情及法。都無所得。於諸空相。不增不減。無取無捨。由是雖說諸法。而無所說。於一切法。得無障智。不壞諸法。無二分。別。如化如來。教所化衆。雖不分別破壞法相。而能如實安立有情。住所應住。雖於有情及法。都無所得。而令有情解脫。妄想顛倒執著。所以者何。色等本性無縛無脫。則非色等畢竟淨故。復次以無所住爲方便。故住色空等。色等無所住。色空等無所住。色等無自性。不可得。色空等無自性。不可得。非無自性。不可得。法有所住。故非無性。法住無性。法非有性。法住有性。法非自性。法住自性。法非他性。法住他性。法非自性。法住他性。法非他性。法住自性。法何以故。是一切法皆不可得。不可得法。當何所住。菩薩以是諸空修造諸法。亦能如實說示有情。善現白佛。

若眞法界眞如實際無轉越者。色等與法界眞如實際爲有異。不。佛言。不異。又問。若不異者。云何世尊安立黑法感黑異熟。白法感白異熟。非黑非白法感非黑非白異熟。佛言。依世俗諦安立。不依勝義勝義諦中。不可說有因果差別。色等無生無滅。無染無淨。以畢竟空無際空故。又問。若依世俗安立因果。不依勝義者。則愚夫異生皆應有三乘果。佛言。愚夫異生。不如實知世俗諦。及勝義諦。無聖道。無修聖道。云何有聖果。唯諸聖者。如實知二諦。有聖道。有修聖道。得有聖果。差別。又菩薩自於諸法無所執著。亦能教他於法無所執著。無執著故。於一切處皆得無礙。如佛所變化者。雖行施等。而於彼果不受不著。唯爲有情般涅槃故。

諸法平等品第六十九 善現白佛。云何於一切法善達實相。佛言。如佛所變化者。不行於食等。乃至不行於道果。於一切法都無所行。是爲善達諸法實相。謂於法性都無分別。又問。一切色等皆如化不。佛言。如是一切法皆如化。又問。諸所變化。皆無實色等。云何菩薩於諸有情。有勝士用佛言。菩薩頗見有情可脫三界不答言。不也。佛言。菩薩於一切法。知見通達。皆如幻化。又問。爲何事故修行施等。佛言。若諸有情能知皆如幻化。則菩薩不應無數劫爲有情行道。以有情自不能知皆如幻化。是故菩薩爲諸有情行道。復次若菩薩不如實知皆

如幻化。則不應無數劫修菩薩行。嚴淨佛土成熟有情。以如實知皆如幻化。故無數劫修菩薩行。又問。若一切法如夢幻等。所化有情住在何處。拔濟令出。佛言。住在名相虛妄分別。拔濟令出名。皆是客。皆是假立。皆屬施設。謂此名色等。愚夫妄執。菩薩教令遠離。說離名法相有二種。一色相。二無色相。愚夫執著。取相分別。生諸煩惱。菩薩教令遠離。二相。雖教安住無相界中。而不令其墮二邊。執。謂此是相。此是無相。又問。若一切法但有名相。皆是假立。分別所起。非實有性。云何於諸善法能自增進。亦能令他增進。佛言。若諸法中少有實事。非但假立有名相者。則應於善法不自增進。不令他進。以諸法中無少實事。是故以無相爲方便。能圓滿般若等諸善法。亦令他滿。復次若諸法中有毛端量實法相者。則菩薩於一切法不應覺知無相。無念亦無作意。無漏性已。證得菩提。安立有情於無漏法。何以故。諸無漏法皆無相。無念無作意故。安立有情於無漏法。乃名眞實。饒益他事。復次菩薩學三脫門。則能學五蘊等無量無邊佛法。次廣答學五蘊等。又問。若行般若時。如實了知五蘊等法。展轉差別。豈不以色等壞法界耶。法界無二。無差別故。佛言。若離法界。餘法可得。可言彼法能壞法界。然離法界無法可得。故無餘法能壞法界。菩薩應學法界無二無別不可壞相。又問。欲學法界。當於何學。佛言。當於一切

法學以一切法皆入法界故不由佛說。若學一切法即學法界。又問若一切法皆入法界無二無別云何菩薩當學般若亦學靜慮等非法界中有如是等種種分別將無由此分別行於顛倒無戲論中起諸戲論世尊法界非色等亦不離色等法界即色等色等即法界佛言如是色等非法界亦不離色等別有法界色等即法界法界即色等菩薩知一切法即法界以方便善巧無名相法為諸有情奇名相說謂此是色等如幻師幻作種種無有實事可得

閱藏知津卷第二十一

閱藏知津卷第二十一

大乘經藏 北天目沙門釋智旭集輯 般若部第三之六

不可動品第七十 善現白佛若有情及有情施設畢竟不可得菩薩為誰修行般若佛言以實際為量故修行般若以有情際不異實際以不壞實際法安立有情於實際中問言若有情際即是實際則為安立實際於實際則為安立自性於自性佛言不可安立實際於實際亦不可安立自性於自性然般若方便善巧能安立有情於實際中而有情際不異實際如有有情際與實際無二無二分又問何等名為方便善巧佛為廣說又問本性空中有情及法俱不可得亦無非法云何菩薩為諸有情求證菩提常作饒益佛言以一切法皆本性不空是故菩薩住一切法本性空理修證菩提為饒益有情說本性空法復次本性空中我等不可得色等不可得雖為有情說本性空而諸有情實不可得哀愍彼墮顛倒法故拔濟令住無顛倒法謂無分別此無所有即本性空菩薩安住此中見諸有情墮顛倒想方便善巧令得解脫無我想乃至亦令解脫無菩提菩提常知此中無我得乃乃至亦無菩提可得菩薩唯為諸法本性空故求趣菩提是本性空前後中際常本性空未曾不空即本性空名為佛眼

善現白佛菩薩甚為希有行本性空而於本性空曾無失壞謂不執色等異本性空世尊色等即是本性空本性空即是色等佛印述之復次若色等異本性空本性空異色等色等非本性空本性空非色等則菩薩不應觀一切法皆本性空證得菩提以色等不異本性空云云是故觀一切法皆本性空證得菩提以離本性空無有一法是實是常可壞可斷本性空中亦無一法是實是常可壞可斷唯諸愚夫迷謬顛倒起別異想謂執色等異本性空不如實知色等便執著色等計我我所著內外物受後色等菩薩住本性空修行般若若不執受色等亦不壞色等若空若不空所以者何色等不壞空空不壞色等謂此是色等此是空譬如虛空不壞虛空如是諸法俱無自性不可相壞謂此是空此是不空善現白佛本性空中都無差別菩薩為何所住發無上心無上菩提無二行相非二行相能證菩提佛言如是菩提無二亦無分別若行二相有分別者必不能證菩薩不於菩提行於二相亦不分別都無所住發無上心於一切法不行二相亦不分別都無所行則能趣證菩提謂不於色等行不緣名聲執我我所不作是念我行於色等復次菩薩所有菩提非取故行非捨故行如佛化身如羅漢夢都無行處本性空故又問若都無行處豈不行布施等佛言菩薩所有菩提雖無行處而要行施等乃得菩提

又問若無行處將無不住施等久修令滿。佛言。雖無行處。而要住施等久修令滿。乃得菩提。復次。菩薩欲得菩提。應住色等本性空。應住一切法一切有情本性空。修諸功德。令圓滿已。便證菩提。是本性空。最極寂靜。無有少法能增能減。能生能滅。能斷能常。能染能淨。能得果。能現觀。依世俗言說施設法故。說修般若。如實了知本性空已。證得菩提。非真勝義。真勝義中。無色等可得。菩薩修行般若。從初發心。雖極猛利。為諸有情行菩提行。而於此心。於諸有情。於大菩提。於佛菩薩。都無所得。善現白佛。云何行菩提行。云何能得菩提。佛言。汝得果時。頗見有情若心若道若諸道果有可得。不答言。不也。佛言。云何言得阿羅漢果。答言。依世俗說。不依勝義。佛言。菩薩亦復如是。

成熟有情品第七十一 善現白佛。若菩薩修行布施等。安住內空等。若未圓滿。不能證得菩提。云何修菩薩道。令得圓滿。佛言。菩薩方便善巧。修行布施等。不得布施等。不得能修。不得所修。不得所為。亦不遠離如是諸法。而行布施等。則能圓滿修菩薩道。能證菩提。舍利子。問。云何勇猛正勤。修菩薩道。佛言。方便善巧。不和合色等。不離散色等。以如是諸法。皆無自性。可合離故。又問。若一切法。都無自性。可合離者。云何引發般若。於中修學。能得菩提。佛言。如是要學般若。乃證菩提。非無方便善巧。而可證得。

菩薩行般若時。不見有法自性可得。當何所取。如實了知一切法性皆不可取。是不可取波羅蜜多。即是無障波羅蜜多。即是般若波羅蜜多。應於中學。又問。若一切法。都非實有。依何等事而可了知。此是異生。此是異生法。乃至此是如來。此是如來法。佛言。為實有色等。如諸愚夫異生執不。一一答言。不也。但由顛倒。愚夫異生有如是執。佛言。菩薩修行般若。方便善巧。雖觀諸法。都非實有。而依世俗發趣菩提。為有情說。令得正解。又問。云何方便善巧。雖觀諸法。皆無自性。而依世俗發趣菩提。為有情說。令離顛倒。佛言。方便善巧者。謂都不見有少實法。可於中住。而有罣礙。有退沒。心劣弱。生懈怠。唯有愚夫。迷謬顛倒。執著色等。菩薩觀一切法。本性空寂。自性空寂。修行般若。為有情說法。令得三乘。於諸有情。非有所得。唯有世俗。假說有情。菩薩安住二諦。為有情說法。雖二諦中。有情不可得。有情施設。亦不可得。而方便善巧。為有情說法。有情聞已。於現法中。尚不得我。何況當得所求果證。舍利子。若有情類。諸趣生死。先有後無。善薩如來。應有過失。先無後有。理亦不然。如來出世。若不出世。法相常住。終無改轉。尚無我等。況有色等。既無諸法。何有諸趣生死。生死既不可得。云何令得解脫。唯依世俗。假說為有。以如是法。自性皆空。菩薩從過去。佛如實聞已。為脫有情顛倒執著。發趣菩提。於發趣時。不作是念。

我於此法。已得當得。令彼有情。已度當度。是菩薩常於菩提。不起猶豫。雖脫有情。迷謬顛倒。諸趣生死。而無所得。但如幻事。善現白佛。云何修行布施方便善巧。成熟有情。佛廣答之。又問淨戒及餘大菩提道。佛略答之。

嚴淨佛土品第七十二 善現念言。何法名菩薩道。佛言。六度。三十七品。二十空等。總一切法。皆菩薩道。若菩薩不學一切法。終不能得一切智智。善現問言。若一切法。自性皆空。云何學一切法。佛言。以一切法。自性皆空。是故菩薩能得菩提。若諸有情。知一切法。皆自性空。則菩薩不應學一切法。證得菩提。為有情說。菩薩初修學時。應審觀察諸法。自性。都不可得。唯有執著和合所作。我當審察。皆畢竟空。不應執著色等。雖無執著。而於諸法。常學無倦。觀察了知。有情心行。但行虛妄所執。方便善巧。教授教誡。令修施等。令勿恃此。而生憍逸。此中都無堅實事故。如是以無所住。而為方便。雖行施等。而無所住。以如是自性。行者行相。一切空故。善現白佛。若一切法。皆不生者。云何菩薩起菩提道。佛言。諸無所作。無所趣者。知一切法。皆不生故。然諸有情。不了諸法。法界。法爾常住。善薩為饒益故。起菩提道。又不用道得菩提。亦不用非道得菩提。善現即是道。這即是菩提。善薩若已圓滿施等妙法。以利那金剛喻定。相應妙慧。永斷二障。羂重習氣。相續證無上覺。乃名如來。於一

切法得大自在。盡未來際。利樂有情。又問。云何嚴淨佛土。佛言。從初發心。乃至究竟。常清淨。自他三業。盡重。則能嚴淨佛土。十惡是穢重。五分不清淨。六蔽。離三十七品等。一切善法。貪二乘果證。起色等想。皆名穢重。遠離是已。自行施等。教他亦爾。持此善根。與諸有情平等。共有迴向。所求嚴淨佛土。令速圓滿。利樂有情。又以通願力。施妙七寶妙香樂。妙香華。妙飲食。塗香衣服。妙五塵境。供三寶等。又自住內空等。修四念住等。亦勸他住等。一一發願迴向。由此便能嚴淨佛土。自他成就善法。莊嚴相好。又成正覺時。所化有情。咸生彼土。土中不聞有三惡趣等聲。但聞空無相無願等聲。十方如來。皆稱讚彼名。及自說法。有情不疑。又於所化衆生。不具善根。墮惡趣者。以神通方便教化。令離惡趣。修習勝行。定得無上正等菩提。

淨土方便品第七十三 善現白佛。菩薩住何等聚。佛言。正定聚。又問。何乘正定聚。佛言。佛乘。又問。何時安住。佛言。初心不退。最後身皆悉安住。又問。爲墮惡趣不。佛言。由菩薩初發心時。修諸勝行。伏斷一切惡不善法。不墮八難。善現白。佛何故世尊說。自本生。亦生惡趣。爾時善根爲何所在。佛言。非由不淨業。受惡趣身。但爲利樂有情。由故思願。而受彼身。不爲傍生過失。所染。菩薩爲得菩提。一切善法。皆應圓滿。若一切善法。未能圓滿。而得菩提。無有是處。受傍生身。如

佛化。作如羅漢。化亦如幻。作安住般若。能作如是善巧方便。又問。云何引發神通。能往十方。供佛聞法。種種善根。佛言。由徧觀空方便善巧。能引發殊勝神通。自在成熟。有情嚴淨佛土。證得菩提。若遠離神通。如鳥無翅。不能飛翔。菩提資糧未具。不得菩提。一切善法。皆是菩提資糧。

無性自性品第七十四 佛答善現。如是法。即善薩法。亦即佛法。雖位有異。而法無別善現。又問。自相空中。云何得有種種差別。佛言。有情於一切法。自相空理。不能盡知。造作諸業。罪業墮三塗。福業生人天。不動業生上二界。無漏業得二乘果。若知諸法。自相皆空。或入菩薩地。或證佛菩提。由此因緣。諸善薩修行布施等。安住內空等。令圓滿已。證得菩提。說名如來。利樂有情。諸有所爲。常無失壞。不墮輪迴。又問。佛證菩提。爲得諸趣生死法不。爲得黑業白業黑白業非黑白業不。佛言。言不也。又問。云何施設此是地獄。乃至此是如來。佛言。以諸有情。不知諸法。自相空故。流轉受苦。善薩聞一切法。自相空已。求證菩提。設教拔諸有情生死。又問。爲由四諦得涅槃。爲由四諦得涅槃。佛言。非由四諦。四諦智得涅槃。我說四諦平等性。即是涅槃。但由般若證平等性。名得涅槃。善薩修行般若時。無有少法。不如實見。於一切法。如實見時。都無所得。則如實見一切法空。能入菩薩正性離生。即住菩薩種

性地中。不從頂墮。安住奢摩他地。能決擇一切法。及隨覺四聖諦。起隨順趣向。隨入菩提之心。於一切法。觀察實相。次更爲廣說。夢喻。像喻。響喻。陽焰喻。光影喻。幻事喻。變化喻。尋香城喻。勝義輪伽品第七十五 善現白佛。諸見實者。無染無淨。不見實者。亦無染無淨。乃至無自性。有自性法。亦無染無淨。何故有時。佛說有清淨法耶。佛言。我說一切法平等性。爲清淨法。依世俗說。不依勝義。勝義諦中。無分別。無戲論。一切音聲名字路絕。又問。若一切法如夢像等。云何菩薩依止。如是非眞實法。發菩提願。佛言。汝所說法。豈不亦如夢像等耶。答言。如是。云何菩薩行般若時。發誠諦言。我當圓滿一切功德。利樂有情。非夢所見物等。能行布施等法。況能圓滿佛言。如是。如汝所說。非實有法。尚不能行。施等。況能圓滿。復次施等。非實有故。不能證得菩提。如是諸法。一切皆是思惟所造作法。皆不能得一切智智。如是諸法。於菩提道。雖能引發。而於其果。無資助能。由是諸法。無生無起。無實相故。菩薩從初發心。雖起種種身語意善。而知一切如夢像等。復次如是。諸法雖非實有。若不圓滿。決定不能成熟。有情嚴淨佛土。證得菩提。復次菩薩隨所修行一切善法。皆如實知。如夢像等。復次菩薩於一切法。不取爲有。不取爲無。何以故。施等不可取故。乃至無爲法。亦不可取故。知一切法不可取已。求趣菩提。所

以者何。以一切法皆如夢等。然諸有情不知不見。爲度彼故。求取善提。復次善藏從初發心。爲有情故。修行施等。不爲己身。非爲餘事。復次善藏見諸愚夫。於非我中。而住我想。乃至非使見者。而住使見者想。深生憐愍。方便教他。令離顛倒妄想。執著安置。無相甘露界中。由此方便。自於諸法。無所執著。亦能教他。無所執著。此依世俗。不依勝義。佛證菩提。所得佛法。亦依世俗。故說。若依勝義。能得所得。俱不可得。若謂此人。得如是法。便執有二。執有二。不能得果。亦無現觀。執無二者。亦復如是。若無二無不二。即名得果。亦名現觀。善現復問。何謂法平等性。佛言。若於是處。都無有性。亦無無性。亦不可說爲平等性。如是乃名法平等性。既不可說。亦不可知。除平等性。無法可得。離一切法。無平等性。異生聖者。俱不能行。非彼境界。又問。如來於一切法。皆得自在。云何可言法平等性。亦非所行境界。佛言。如來於一切法。雖得自在。若平等性與佛有異。可說是所行境界。然平等性與佛無異。云何可說佛行彼境。又問。平等性中。異生聖者。法及有情。俱無差別。云何三寶出現世間。佛言。佛法僧寶。與平等性。各有異耶。答言。皆無有異。然佛於無相中。方便善巧。建立差別。佛言。如是。若佛不證菩提。設證菩提。不爲有情。施設諸法。差別之相。有情能自知。此是地獄。乃至此是如來等。不答言。不也。佛言。是故佛於無相法。方便

善巧。雖爲有情。施設差別之相。而於平等法性。都無所動。又問。一切異生等。亦於平等法性。無所動。不佛言。如是。又問。若一切法。平等性。令一切法。及諸有情。相各異。故性亦應異。是則法性。亦應各異。云何於諸異相法。等。可得安立法性。一相。云何。善藏。修行般若。若分別法。及諸有情。有種種相。若不分別。則應不能修行般若。不能從一地至一地。不能趣入正性。離生超二乘地。不能圓滿神通。乃至不能證得菩提。佛言。諸色等法性。是空性。不答言。如是。佛言。於空性中。色等異相。爲可得。不答言。不也。佛言。由此當知。平等法性。非色等。不離色等。又問。平等法性。是有爲。是無爲。佛言。非是有爲。非是無爲。然離有爲法。無爲法。不可得。離無爲法。有爲法。亦不可得。即有爲無爲。平等法性。說名勝義。修般若時。不動勝義。而行菩薩行。

無動法性。品第七十六。善現白佛。平等法性。皆本性空。於有無法。非能所作。云何不動勝義。而作菩薩所應作事。佛言。若諸有情。自知諸法。皆本性空。則佛菩薩。不現神通。作希有事。謂於諸法。本性空中。雖無所動。而令有情。遠離妄想。顛倒。安住。無爲界。解脫生死。苦。無爲界者。即諸法空。依世俗說。名無爲界。又問。由何空故。說諸法空。佛言。由想空故。復次。無一法。非化。是諸化者。無不皆空。依如是法。施設異生。乃至如來。又問。世界。蘊處界等。可皆是化。出世波羅蜜多等。

豈亦是化。佛言。無非是化。然有是聲聞所化。有是獨覺所化。有是菩薩所化。有是如來所化。有是煩惱所化。有是善法所化。由此說一切法。皆如變化。若法不與生滅相合。是法非化。即是涅槃。又問。佛說。無有少法。非自性空。云何涅槃。可言非化。佛言。此自性空。非佛等所作。其性常空。此即涅槃。非實有法。名爲涅槃。可說無生。無滅。非化。

常啼菩薩品第七十七。善現白佛。云何教授。教誡。初業菩薩。令其信解。諸法自性。畢竟皆空。佛言。豈一切法。先有後無。然一切法。非有非無。無自性。無他性。先既非有。後亦非無。自性常空。無所怖畏。應如是教。初業菩薩。令其信解。復次。欲求般若。應如常啼菩薩。今在大雲雷音佛所。修行梵行。本求般若。若時。不惜身命。不顧珍財。不徇名譽。不希恭敬。居阿蘭若。聞空中聲。從是東行。復作是念。我寧不問。至何城邑。復從誰聞。悲泣歎恨。有佛像現。爲說過五百輪。緒那妙香城。中法涌菩薩。常啼聞已。於一切法中。起無障智見。即入五十四三摩地。見十方佛。宣說般若。咸共慶讚。令歡喜已。忽然不現。常啼從三昧起。作是思惟。佛從何來。今往何所。我當疾詣。法涌菩薩。彼能爲我。斷如是疑。漸次至一大城。高唱賣身。魔隱蔽其聲。不令人聞。唯長者女。宿善根力。魔不能蔽。帝釋化作少婆羅門。試之。買血。體心。常啼出血。出髓。將欲剖心。長者女止之。帝釋愧謝。長者女白父

母同往。至妙香城。以供養具。分作二分。先持一分。詣寶臺所。俱養般若。復持一分。供養法涌菩薩。菩薩威神。令所散華。合作一妙華臺。香成一妙香蓋。衣成一妙寶帳。長者女并諸眷屬。皆發無上心。願常啼自述始末。并問佛從何來。今往何所。

法涌菩薩品第七十八 法涌告常啼言。法身無所從來。亦無所去。諸法實性。皆不動故。兼說陽燄。幻事。鏡像。谷響。光影。尋香城。變化事。夢所見等喻。若執如來身是名是色。有來有去。迷法性故。愚癡流轉。遠離般若。若於甚深法義。能如實知。不執佛身是名是色。亦不謂佛有來有去。而不執故。能行般若。勤修佛法。隣近菩提。復次如海中寶。非十方來。非有情作。亦非無因緣生。有情善根力故。海有寶生。善根力盡。令彼滅沒。諸有為法。緣合故生。緣離故滅。都無生者滅者。是故諸法。無來無去。佛身亦然。依本修淨行圓滿。為因緣故。及依有情先修見佛業成熟故。有如來身出現於世。因緣和合力盡。即便滅沒。是故諸佛無來無去。又如榮華。種種因緣和合。而有聲生。是聲生位。無所從來。於息滅時。無所至去。佛身亦爾。說是法時。大千六種變動。八千衆生。證無生忍。八十那由多衆生。發無上心。八萬四千衆生。生淨法眼。常啼上昇虛空。七多羅樹。帝釋化作無量香華助之。奉散供養。下禮雙足。以身奉充給使。時長者女。及諸眷屬。亦以身奉

常啼。常啼以奉法涌。法涌受已。還施常啼。日將欲沒。法涌還宮。常啼於七歲中。不坐不臥。唯行唯立。長者女等亦爾。過七歲中。空中聲言。却後七日。法涌當從定出。宣說正法。常啼數詣子座。求水灑地。魔隱蔽水。常啼刺身出血。長者女等亦爾。帝釋變血。成栴檀水。化作妙華。奉施常啼。常啼受已。分作二分。一分嚴布其地。一分擬奉大師。法涌過七日已。昇座宣說般若。常啼聞已。得六十億三摩地門。現見十方各恒沙佛。聞說如是般若。

結勸品第七十九 先向善現結勸。次囑阿難受持。已上共四百卷 閱藏知津卷第二十一

閱藏知津卷第二十二

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯 般若部第三之七

第二分。緣起品第一 佛住鷲峯山與五千苾芻。五百苾芻尼等俱。並如初分中說。

歡喜品第二 佛知有緣衆。一切來集。告舍利子言。菩薩欲於一切法。等覺一切相。當學般若。舍利子歡喜禮問。佛言。應以無住而為方便。安住般若。若所住能住。不可得故。復以無所得而為方便。應修習四念住。乃至無量無邊佛法。如是諸法。不可得故。復次欲疾證一切智智。乃至成就無量功德。當學般若。若修行般若。天人歡喜。舍利子問。菩薩決有父母妻子等耶。佛言。或有。或無。或示受五欲。厭捨出家。

觀照品第三 舍利子問。云何修行般若。佛言。應如是觀。不見有菩薩。不見菩薩名。不見般若。不見般若名。不見行。不見不行。何以故。菩薩自性空。菩薩名空。色等自性空。不由空故。色等空。非色等。色等不離空。空不離色等。色等即是空。空即是色等。如是自性。無生無滅。無染無淨。不見生滅染淨故。不生執著。觀一切法。但有名。實不可得。如是修行般若。除諸佛慧。二乘等慧所不能及。以不可得空故。舍利子問。三乘般若差別。既不可得。云何說菩薩所修般若。二乘所不

能及佛言。菩薩皆作是念。我當修行六度。成熟有情。嚴淨佛土。滿佛十力等法。度無量衆。譬如日光。照無不偏。二乘如螢。無如是念。依菩薩故。一切善法出現世間。便有人天三乘。又問。與何法相應。故言與般若相應。佛言。與色等空相應。故不見色等。若相應。若不相應。若生若滅。若染若淨。無有少法。與法合者。以本性空故。復次。入一切法。自相空已。不觀一切法。若合若散。復次。不著色等有性。無性。常無常。乃至無願有願。不作是念。我行般若。不行般若。亦行亦不行般若。非行非不行般若。不爲布施。乃至不爲平等性故。修行般若。以不見諸法性差別故。如是與般若相應。則能安立無量有情於涅槃界。魔不得便。佛菩薩皆護念。諸天擁護。苦報轉輕。常不離佛。是菩薩不見諸法與空相應。亦不見空與諸法相應。是爲第一與空相應。普能引發十力等佛法。畢竟不起慳貪犯戒等心。舍利子問。與般若相應。菩薩從何處來生。從此生何處。佛言。有從餘佛土來。有從觀史天來。有從人中來。從此間沒生餘佛土。常得值佛。次廣分別。無方便善巧。有方便善巧。種種差別之相。乃至淨五眼。發六通。不自高舉。於著不著。俱無所著。說此修行般若。獲勝利時。三百苾芻。以衣奉佛。發無上心。佛授其記。一萬有情。各隨願力。生萬佛土。

無等等品第四 舍利子。大目連。善現。大飲光。滿慈子等。同讚菩薩般若。佛印

成之

舌根相品第五 世尊現舌根相。量等大千。出無數光。照十方界。十方無量菩薩。皆來供養。諸天亦來供養。佛令供具。合成臺蓋。量等大千。百千俱胝那由多衆。悟無生忍。佛授其記。

善現品第六 佛告善現。汝以辯才。爲菩薩宣說般若。善現白。佛。我都不見有一法。可名菩薩。可名般若。云何令我爲菩薩。宣說般若。佛言。菩薩唯有名。般若唯有名。如是二名。亦唯有名。不生不滅。唯假施設。不在內外兩間。不可得故。如世間我等。色等。唯有假名。如是假名。不生不滅。唯假施設。謂唯我等。菩薩於一切法。名假法假。方便假。應正修學。不應觀色名。若常無常。樂苦。我無我。淨不淨。空不空。有相無相。有願無願。寂靜不寂靜。遠離不遠離。離染離淨。生滅。乃至意觸爲緣。所生諸受。名亦如是。若菩薩若菩薩名。若般若若般若名。皆不見在有爲界中。亦不見在無爲界中。於一切法。不作分別。能修布施等。能住內空等。善達實相。於名法假。如實覺已。不執著一切法。增益六度。趣入正性離生。見佛聞法。一切陀羅尼門。三摩地門。皆得自在。復次。卽色等是菩薩。不離色等有菩薩。不善現。一一答言。不也。佛言。善哉。若菩提。若薩埵。若色等法。不可得故。菩薩及所行般若。亦不可得。菩薩應如是學。復次。卽色等眞如是菩薩。不離色等眞如有菩薩。不善現。一一答言。不也。佛言。善

哉。色等法不可得故。色等眞如亦不可得。菩薩及般若亦不可得。應如是學。復次。色等增語。色等常無常等增語。是菩薩。不善現。一一答言。不也。佛言。善哉。色等法及常無常等不可得故。增語亦不可得。菩薩及般若亦不可得。應如是學。復次。諸法不見諸法。諸法不見法界。法界不見諸法。法界不見法界。有爲界不見無爲界。無爲界不見有爲界。非離有爲施設。無爲非離無爲施設。有爲菩薩於一切法。都無所見。其心不驚恐怖。沈沒憂悔。應如是教。誡教授諸菩薩。令於般若皆得成辦。

入離生品第七 善現白。佛。菩薩欲圓滿六度。欲徧知一切法。欲斷一切惡修一切善。得一切佛法。滿一切有情心願等。當學般若。舍利子問。何名頂隨。善現答言。無方便善巧而行六度。住三脫門。退墮二乘地。是名頂隨。若不見空。依空觀空。如實知色等不應執。知心本性清淨。無變異。無分別。一切法亦無變異。無分別。能如是學。住不退地。則爲徧學三乘諸法。

勝軍品第八 善現白。佛。我於菩薩及般若。皆不知不得。云何令我以般若相應法。教菩薩。我於色等一切法。若增若減。不知不得。如何可言此是色等。是色等名。皆無所住。亦非不住。是色等義。無所有故。我於菩薩及般若。若義若名。不知不得。若以是法。教諸菩薩。我當有悔。若菩薩聞如是說。心不沈沒憂悔。不驚

恐怖決定已住不退。以無所住方便而住。若無方便善巧。我我所執所纏擾故。心住色等。於色等作加行。不能攝受。修學圓滿。般若不能成辦。一切智智。何以故。色等不應攝受。便非色等。本性空故。乃至其所攝受。修學圓滿。甚深般若。亦不應攝受。便非般若。本性空故。以本性空。觀一切法。心無行處。是名無所攝受。三摩地。不共二乘。其所成辦。一切智智。亦不應攝受。便非一切智智。以內空故。乃至無性自性空。故非取相修得。諸取相皆是煩惱。若取相修得。一切智智。勝軍梵志。於一切智智。不應信解。彼生淨信。由勝解力。思察一切智智。不以相為方便。亦不以非相為方便。以相與非相俱不可取故。雖名隨信行。而能以本性空。悟入一切智智。不取諸相。乃至涅槃。亦不取著。菩薩雖於一切皆無所取。而以本願所行。未滿所證。未辦終不涅槃。雖能圓滿所行。成辦所證。而不見四念住。乃至十八不共法。以四念住。即非四念住。乃至十八不共法。即非十八不共法。以一切法。非法非非法故。是菩薩雖不取著一切法。而能成辦一切事業。

行相品第九 善現白佛。菩薩無方便善巧。若行色等。是行其相。若行常無常等。是行其相。非行般若。又謂舍利子。若於色等。住想勝解。則作加行。不能解脫。尚不能證二乘。況證菩提。此名無方便善巧者。若不行色等。不行色等相。不行常無常等。不行常無常等相。有方便

善巧故。能證菩提。是菩薩不取行。不取不行。不取亦行。亦不行。不取非行。非不行。於不取亦不取。由般若以無性為自性故。是名無所取著。三摩地。不共二乘。若菩薩於是勝三摩地。恒住不捨。速證菩提。復有健行三摩地等。略舉一百十五名。及餘無量無數三摩地門。陀羅尼門。若能恒善修學。亦令速證菩提。菩薩雖依一切法平等性。證入如是等持。而於平等性。及諸等持。不作想解。以無所有。中。分別想解。無容起故。佛讚印云。菩薩應如是學。於一切法。都無所學。舍利子問。若爾。諸法如何而有。佛言。諸法如無所有。如是而有。若於如是無所有法。不能了達。說名無明。由無明及愛勢力。不能出離三界。於三乘法。不能成辦。若以無所得為方便。速能成辦一切智智。幻喻品第十 善現白佛。設有問言。幻士能學般若等。能成辦一切智智不。當云何答。佛言。色等與幻有異。不答言。色等不異幻。幻不異色。等色等即是幻。幻即是色。等佛言。幻有染淨生滅不。答言。不也。佛言。無染淨生滅法。能學般若。成辦一切智智不。答言。不也。佛言。於五蘊中起想等。施設言說。假名菩薩。不答言。如是佛言。假建立者。有生滅染淨不。答言。不也。佛言。無想無等。想。無施設。無言說。無假名。無身身業。語語業。意意業。無染淨生滅法。能學般若。成辦一切智智不。答言。不也。佛言。菩薩以無所得而

為方便。修學如是甚深般若。速成一切智智。乃至若無方便善巧。不為善友所攝受者。聞說是法。心驚恐怖。有方便善巧者。其心不驚恐怖。次更分別善友惡友之相。

譬喻品第十一 佛答善現。無句義是菩薩句義。如空中鳥迹等。次釋善不善法等。次釋摩訶薩義。

斷諸見品第十二 舍利子亦說摩訶薩義。以能說法。令斷諸見故。善現亦說摩訶薩義。發菩提心。不取著故。

六到彼岸品第十三 滿慈子亦說摩訶薩義。普為利樂一切有情。修行六度。於一一度。皆修六度。令得圓滿。是名被大功德。鑄故。

乘大乘品第十四 舍利子問。云何菩薩乘於大乘。滿慈子答。以一切智智相應作意。大悲為首。用無所得而為方便。雖行六度等。而不得六度等。如實觀察一切。但有假名。施設言說。不可得故。

無轉解品第十五 善現白佛。云何菩薩被大乘。佛言。六度三十七品等。雖有所為。而無其實。諸法性相。皆如幻故。善現言。不被功德。鑄。當知是為被大乘。鑄。以一切法自相空故。佛言。一切智智無造無作。一切有情亦無造無作。菩薩為此事故。被大乘。鑄。由諸作者。不可得故。善現言。色等無縛無解。滿慈子問。何等色無縛無解。答言。如夢如響等色。去來現在。善不善無記等色。一切無縛無解。以一切法無所有故。遠離故。寂靜故。

無生滅染淨故

三摩地品第十六 善現白佛何等是大乘相齊何當知發趣大乘從何處出至何處住爲何所住誰乘而出佛言六度是大乘相二十空百千三摩地是大乘相

念住等品第十七 復次四念住等三十七品住觀最詳三解脫門十一智三無漏根三三摩地十隨念四靜慮等十力四無所畏四無礙解十八不共法入諸字門得二十種功德是大乘相

修治地品第十八 答齊何當知發趣大乘之問明初地修治十勝業等

出住品第十九 答從何處出至何處住之問請從三界中出至一切智智中住然以無二爲方便故無出無住又答誰乘而出之問都無乘是大乘出者以若所若能若時若處皆不可得故善薩修行般若雖觀諸法皆無所有畢竟淨故無乘大乘而出住者然無所得而爲方便乘於大乘從生死中出至一切智智中住盡未來際利樂有情

超勝品第二十 善現讚大乘超勝佛廣明之

無所有品第二十一 廣明大乘與虛空等皆能容受無來無去無住可見前中後際皆不可得三世平等超出三世故名大乘善薩修行般若時住此三際平等性中精勤修學一切相智無取著故速得圓滿

隨順品第二十二 滿慈子問如來令

善現說般若今何故說大乘佛言般若大乘二名義無異故

無邊際品第二十三 善現明三際善薩皆不可得一切法無邊際故善薩亦無邊際即一切法離一切法善薩不可得諸法畢竟不生但有假名都無自性舍利子一一重問善現廣答次白佛言善薩修行般若觀諸法無受無取無住無著亦不施設爲我以不見一切法故以一切法性空無生滅故一切法不生不滅即非一切法以一切法與不生不滅無二無處不生不滅法非一非二非多非別故一切法入無二法數

遠離品第二十四 舍利子問云何善薩云何般若云何觀察諸法善現對曰勤求菩提利樂有情名善薩具如實覺徧知一切法相而無所執名摩訶薩有勝妙慧遠有所離遠有所到名般若觀一切法非常無常等名觀察諸法次白佛言善薩見一切法無生畢竟淨故舍利子言六趣應無差別三乘不應得果善現對曰非勝義中有三乘六趣等次明諸法不生都無所依次明應淨菩提道有世出世二種六度次明大功德聚皆由般若所辦般若爲善法母三乘從此生故舍利子言若善薩住如是住恒不捨成就大悲相應作意者則一切有情亦應成就善薩以一切有情亦於此住及此作意常不捨離則善薩與有情應無差別善現報言善哉能如實知我所說意雖似難我而成我意何以故有

情非有故無實故無性故遠離故寂靜故無覺知故當知如是住及作意亦非有乃至無覺知一切法廣說亦爾由此因緣善薩於如是住及此作意常不捨離與諸有情亦無差別以一切法無差別故佛讚印之次千旋動佛笑顯益帝釋品第二十五 諸天來集佛光赫奕帝釋重問何謂般若云何應住應學善現先勸諸天發心次示以無所得而爲方便思惟世間法皆無常苦等佛讚印之善現白言爲報恩故又爲帝釋說如所應住不應住相舍利子念言若一切法不應住云何應住般若善現謂言同諸如來於一切法都無所住亦非不住以色等法無二相故天子作念既句猶可了知般若竟不能解善現告言我曾不說一字汝亦不聞當何所解如化如夢谷響幻事說聽及解都不可得天子復念轉深轉妙善現告言色等非深非妙色等自性非深非妙天子復念善現所說不施設色等善現告言從初發心應住無說無聽無解甚深般若

信受品第二十六 天子作念善現欲爲何等有情樂說何法善現告言欲爲如幻化夢有情樂說如幻化夢之法諸聲聞及善薩同問誰能信受阿難答以有能信受善現告諸天子其中實無能信受者舍利子問豈不於中說三乘法乃至令得最勝妙辯善現答言誠如所說此般若中無所得而爲方便說三乘法等由內空等故

二更

散華品第二十七 諸天化華散供。佛令合成華臺。善現念爲從心化出。帝釋言。但變現耳。善現言。既非生法。則不名華。乃至一切法亦如是。佛答帝釋。善現。不遠色等假名。而說法性。善現謂言。善薩知一切法。但假名已。應學般若。不於色等學。不見色等。可於中學。故舍利子。問。何故不爲攝受色等。亦不爲壞滅色等。故學。善現對曰。不見有色等。可攝受。可壞滅。亦不見有能攝受及壞滅者。若能。若所。內外空故。以無所學。無所成辦。爲方便故。而學般若。則能成辦一切智。次明諸法皆無依持。隨順世俗。說依佛力。次答菩薩所學般若。不應於色等求。不應離色等求。帝釋歎般若大。無量無邊。善現印之。

授記品第二十八 天仙三返唱善。佛述見然燈佛得授記事。預命帝釋。勤加守護。

攝受品第二十九 佛爲帝釋說現法當來功德勝利。

窣堵波品第三十 佛明修般若者。能降自他貪等刀仗。是大明呪等。善經功德。勝於供設利羅。

福生品第三十一 佛印帝釋歎經功德。

功德品第三十二 諸天及佛。皆勸帝釋受持般若。

外道品第三十三 外道來求佛過。帝釋念般若退之。魔軍亦爾。

天來品第三十四 慶喜白佛。何緣但

讀般若。佛言。般若爲尊。爲導。故帝釋更說功德。佛又廣說功德。并明諸天龍神來禮般若之相。是故經典隨所在處。應周匝除穢。掃拭塗治。香水散灑。寶座安措。香華珍寶莊嚴供養。

設利羅品第三十五 帝釋答佛於設利羅寧取般若。以諸佛身。皆因般若生故。

經文品第三十六 佛爲帝釋展轉較顯書經功德。帝釋白。佛應以種種巧妙文義。爲他演說。佛又較顯功德。并明說相似法。真正法。不同之義。

隨喜迴向品第三十七 慈氏菩薩。與善現酬唱隨喜迴向之法。諸天讚美。

大師品第三十八 舍利子向佛廣讚般若。佛言。般若卽是大師。善現亦歎般若。是大波羅蜜多。

地獄品第三十九 舍利子問。能信解者。從何處來。乃至修習。爲已久如。佛言。從十方法會來。乃至信解甚久。又爲善現分別修學久近之相。并說誘般若者。墮三塗相。

清淨品第四十 佛與舍利子明一切法。畢竟淨故。是法清淨。最爲甚深。善現答帝釋問所起執著。佛又爲說微細執著。

無標轍品第四十一 善現問。云何應行般若。佛言。不行色等。若常若無常等。善現白。佛菩薩如爲虛空。撥功德。鏡會中有一苾芻作念。般若微妙難測。雖非有法。而亦非無。佛讚印之。善現答天帝

釋。若欲守護修般若者。不異守護虛空幻夢化等。諸天以佛神力。見十方各有千佛。同說般若。佛告善現。慈氏證菩提時。亦於此處宣說般若。乃至諸天慶慰唱言。今見第二轉妙法輪。佛告善現。如是法輪。非常第一轉。亦非第二。於一切法。不爲轉故。還故。出現世間。但以無性自性空故。標轍名言。皆不可得。是故名大波羅蜜多。

不可得品第四十二 善現廣歎。佛爲釋成。

東北方品第四十三 帝釋念聞經善根。舍利子讚信解功德。佛答帝釋云。何任習之。問。又印舍利子甚深等讚。舍利子又說。王都前相等喻。佛讚印之。又印善現甚深等讚。次爲舍利子說此經從東南方。乃至最後於東北方興盛。

魔事品第四十四 佛爲善現說修行時留難魔事。

不和合品第四十五 次說學法與持法者。種種兩不和合。皆爲魔事。及說惡魔所作化作事。

佛母品第四十六 佛告善現。佛觀般若。如子護母。

示相品第四十七 諸天問。般若以何爲相。佛言。以空無相無願等爲相。依世俗說。不依勝義。當知般若遠離衆相。不應問言。以何爲相。乃至一切法相。如來如實覺爲無相。般若若不見色等。故名示色等相。能爲如來顯色等世間空。示色等世間遠離寂靜等。由是能示世間實

相名如來母。能生如來。又色等皆不可思議。不可稱量。無數量。無等等。以不可得故。於是四衆得益。菩薩得記。

成辦品第四十八 佛答善現。般若若能辦六度十八空等。信解般若。若菩薩從人中來。或從他方佛處來。或從觀史多天來。

船等喻品第四十九 佛爲善現說海船破喻。不取所依。則溺死。能取所依。則至岸。菩薩亦爾。不依般若。則退入二乘。能依般若。則定證菩提。及說度曠野等諸喻。

初業品第五十 佛答善現。初業菩薩。應親近眞淨善友。

調伏貪等品第五十一 善現。白佛。誰於般若。能生淨信。勝解。若生信解。心。何性。何相。何狀。何貌。佛言。心心調伏。貪瞋癡等。爲性。相狀貌。

眞如品第五十二 諸天散華禮讚。佛印述之。又讚善現。隨如來生。善現答之。大千震動。天。又散華。善現復說。眞如相義。衆生獲益。六千菩薩。成阿羅漢。佛告舍利子。此由不攝受般若。遠離方便善巧。如大鳥無翅。故次諸天。謂菩提極難信解。證得善現。謂極易信解。證得舍利子。謂若易信解。證得。不應有退屈者。善現問。色等有退屈。不色等眞如有退屈。不離色等及色等眞如有法有退屈。不舍利子。一一答言。不也。然佛何故說三種乘。滿慈子。令問。爲許有一菩薩乘。不善現以眞如義反徵辯竟。結云。若菩薩

聞說諸法。眞如不可得相。不驚恐怖等。速證菩提。定無退屈。佛讚印之。善現請問。若菩薩欲疾成辦菩提。當於何住。應云何住。佛廣答之。二千菩薩。得無生忍。不退轉品第五十三 佛爲善現說不退轉菩薩諸行狀相。乃至常得身語意淨。魔不能惑。

轉不轉品第五十四 佛答善現。不退轉菩薩。既名不退轉。亦得名退轉。於色等。想有退轉。故復次不退轉菩薩。當作上士。不作下士。常不遠離念。佛作意開法作意。生生之處。常不離佛。恒聞正法。甚深義品第五十五 善現。白佛。惟願復爲菩薩說甚深義。令住其中。能修施等。令速圓滿。佛言。種種增語。皆顯涅槃。爲甚深義。乃至色等亦名甚深。色等眞如甚深。故色等眞如。非卽色等。非離色等。是故甚深。次較顯如教住。如說學之功德。又較顯隨喜迴向功德。又答無數無量無邊之義。又明依止無增減。無所有。爲方便。修行般若。由此爲門。集諸功德。便證菩提。如焰熾性。非初非後。不離初後。

夢行品第五十六 舍利子問。夢中行此三摩地。於深般若。若有增益。不。善現答言。夢行有增益者。夢行亦有增益。次與滿勒菩薩問答。

願行品第五十七 佛告善現。菩薩修行施等。爲諸有情發大願行。

號伽天品第五十八 授天女記。

習近品第五十九 佛答善現。觀色等

空。不令心亂。則不見法。不作證。未入定位。繫心於所緣。已入定時。不繫心於境。不退施等。不證漏盡。如壯士過曠野。如堅翅翔虛空等。

增上慢品第六十 佛爲善現說菩薩不退轉相。及說增上慢相。次明菩薩欲證菩提。應當親近眞善知識。次說般若妙相。次較說經功德。

同學品第六十一 帝釋歎持說者。非少善根。所能佛爲較顯勝德。帝釋復爲一苾芻廣明勝德。兼爲慶喜明仗佛力。佛又爲慶喜分別有惱亂不惱亂之所由。次明菩薩與菩薩共住。相視應如大師。

同性品第六十二 佛答善現。內空等是菩薩同性。住此中學。名爲同學。又問。若一切法本性清淨。菩薩云何復於妙法而得清淨。佛言。於性淨中。精勤修學。甚深般若。如實通達。遠離煩惱染著。故說復得清淨。復次方便善巧。威德力故。攝持增長。導引一切波羅蜜多。如薩迦耶見。如命根。

無分別品第六十三 帝釋散華發願。問隨喜福。佛爲較顯善現。問如幻心。云何能證菩提。佛爲徵釋。并歎菩薩能爲難事。善現復言。不應說彼能爲難事。以所證能證。證法。證者。證處。證時。都不可得。如幻。如影。乃至如化。如機關等。無分別故。舍利子言。若一切法皆無分別。云何分別五趣三乘善現。答言。有情顛倒惑業。因緣。施設五趣差別。無分別故。施

設三乘聖者三世如來皆由分別斷故可施設有種種差別菩薩應行無所分別甚深般若便能證得無所分別微妙菩提覺一切法無分別性盡未來際利樂有情

堅非堅品第六十四

善現答舍利子

菩薩修行般若行非堅法不行堅法又為諸大明希有事如欲調伏虛空當知色等離故即施等離又答佛不沈不沒之問次問何等菩薩為佛讚歎佛言住不退轉位者又隨不動佛為菩薩時所行而學者又隨寶幢頂髻二菩薩所行而學者

實語品第六十五

佛為帝釋歡善現

住於勝住然猶不及菩薩所住甚深行住六百四千萬發菩提願佛授其記次以般若付囑慶喜并現不動佛國令大眾見又出舌相再囑慶喜

無盡品第六十六

佛答善現般若若

提皆如虛空不可盡故應觀色等無盡故引發般若乃至應皆悉苦相攝品第六十七 佛答善現六度互相攝取之相

巧便品第六十八

佛答善現菩薩成

就巧方便者發心甚久乃至善根甚多又般若雖於五度最為前導而無分別作用真實自體菩薩為有情故勤行六度前五攝在般若性無差別為度有情假說差別又般若於一切法都無所捨若不思惟色等便能增長善根圓滿六度證得菩提乃至著無所有不可取法

則離般若般若如轉輪王一切善法隨行隨至又能示現道非道相又如實觀色等非相應非不相應是能與六度常共相應不相捨離又般若若諸善法所趣向門如水趣海又應於諸法如實了知略廣之相又應觀色等影落故破壞故乃至性虛偽故行深般若若如引虛空引深般若破壞諸法修深般若從初發心至菩提應行應引應修無容橫起諸餘作意又應學一切法皆不可施設而趣菩提都無所行是行般若從初發心常學無所得而為方便應修布施等應住內空等諸有二者名有所得諸無二者名無所得雖於諸法常樂決擇而不得色等以無為無作而為方便行深般若佛以淨五眼求色等不可得雖證一切智智不住有為界亦不住無為界如變化者度化有情如來與變化佛俱為真淨福田諸法性為定量故又一切法但有名相唯假施設名相性空有情執著沈淪生死菩薩悲愍發心行行證得一切智智拔濟令出然諸名相無生無滅亦無住與施設可得又前際後際俱不可得達一切法自相空已應行般若無所執著次釋般若若不與諸法為義非義

樹喻品第六十九

善現以空中種樹

喻菩薩能為難事佛以良田種樹之喻答之次釋菩薩當知如佛并較發心不退乃至如來功德展轉增勝又答初發心菩薩恒正思惟一切智智信解一切

法皆無性為性

菩薩行品第七十

佛答善現當於色

等空行菩薩行不以二故攝受修行六度乃至證得一切智智恒時增長一切善法

親近品第七十一

佛答善現若不親

近諸佛圓滿善根承事善友尚不名菩薩豈能證一切智智

偏學品七十二

佛答善現菩薩成

就最勝覺慧雖能受行清淨深法而不攝受殊勝果報於法自性能不動故次明離四句而有得有現觀以一切法常無常等為戲論應離諸戲論行深般若

偏學諸道由菩薩道得入正性離生於聖法毘奈耶中應如是學甚深般若修除遣一切法若一切有二想者定無布施等下至順忍彼尚非有況能偏知一切法況能得一切智智

漸次品七十三

佛答善現住無想

者亦無順忍菩薩於一切法皆無有想亦無無想以無性為聖道以無性為現觀若一切法有少自性或復他性為自性者佛不應通達一切法無性為性已入四禪起五通證菩提度有情菩薩初發心位聞一切法及諸有情皆以無性為性證得此故說名為佛乃至預流深信此故名賢善士故我定應發趣菩提

普為有情得涅槃故作漸次業修漸次學行漸次行所謂六度六念乃至一切相智

無相品七十四

佛答善現以一切

無相品第七十四 佛答善現以一切

法皆以無性爲性諸有情類具斷常見住有所得難可解脫若無所得即是得即是現觀即是菩提以不壞法界相故由此故得有初地乃至十地得有異熟神通六度等法由離諸相無漏心力能於無相無作法中圓滿一切功德無雜品第七十五 佛答善現安住如夢等五取蘊中爲諸有情布施持戒安忍精進修定學慧如實了知如夢等五蘊皆同一相所謂無相若如是知而行施等則能圓滿一切善法

衆德相品第七十六 佛答善現愚夫異生於夢得夢得見夢者乃至於化得化得見化者顛倒執著造三業行往來生死善薩以二種空觀察諸法一畢竟空二無際空安住二空爲說正法色等是空離我所如夢如化都無自性又以方便神力拔濟令出得三乘果次明善薩甚奇希有之法安住異熟六度五通等隨應攝受有情布施愛語利行同事財施法施說三十七品乃至相好等法四十二字母等不壞諸法無二分分別爲諸有情如實宣說令離妄想顛倒執著趣三乘果譬如化佛教所化衆又一切法不異眞法界等而依世俗施設因果差別善薩於諸法中自無執著教他無執善達諸法如實相故

善達品第七十七 佛答善現如所變化於一切法都無所行是爲善達諸法實相以諸法但有假立名相是故善薩於諸善法能自增進亦能令他增進又

如實知色等相色等生滅色等眞如是爲能學三解脫門則能學一切法又欲學法界當於一切法學知一切法即眞法界初中後際常無差別

實際品第七十八 佛答善現善薩但以實際爲量行深般若由方便善巧力故安立有情令住施等而不執著觀本性空都無所得爲度執有情想及法想故行道相智得三乘道趣證無上菩提佛眼常無斷壞

無闕品第七十九 佛答善現善薩具足殊勝方便善巧修行施等不得施等亦不遠離施等修善提道次答舍利子不和合一切法不離散一切法諸法皆無自性可合離故如實了知一切法性皆不可取於一切法得無障礙安住二諦宣說正法如化食施化衆等又答善現修行施等及餘大善提道皆能成辦有情

道士品第八十 佛告善現總一切法皆善薩道不學一切法定不能得一切智智審察諸法皆畢竟空不應執著而於諸法學無厭倦觀諸有情心行差別如實了知但行虛妄所執方便善巧教令遠離所執修諸善行然勿恃此而生憍逸大明清淨自他三種羣重能淨佛土

正定品第八十一 佛答善現是善薩從初發心至最後有皆住善薩正性定聚次釋如來本生之疑次明一切善法皆是菩提資糧

佛法品第八十二 佛答善現即善薩法亦是佛法由位有異法性非異

無事品第八十三 佛答善現無性法中無業無果亦無作用愚夫不了顛倒發業受三界身爲拔濟故施設聖法及是奈耶分位差別廣說夢像響影幻變化尋香城喻

實說品第八十四 佛答善現我說一切法平等性爲清淨法善薩知一切法不可取已爲饒益彼諸有情故求趣菩提不爲己身非爲餘事乃至依世俗故說得菩提若執有二不能得果亦無現觀執無二者亦復如是法平等性非佛所行以與佛無別故又復法平等性非即一切非離一切說名勝義善薩行深般若不動勝義而行善薩行成熟有情嚴淨佛土證得菩提說法度衆

空性品第八十五 佛答善現若有情自知諸法皆本性空則佛善薩不現神通作希有事又一切世出世法無非是化然有聲聞化有獨覺化有善薩化有如來化有煩惱化有諸業化乃至非實有法名爲涅槃是故可說涅槃非化又一切法先既非有後亦非無自性常空不應驚怖

已上共七十八卷與初分品有開合文略義同但無常啼法滿二品

闍藏知津卷第二十二

開藏知津卷第二十三

大乘經藏 般若部第三之八
北天目沙門釋智旭彙輯

第三分緣起品第一 佛住鷲峰與五百
億苾芻等俱餘並同初二分而九方文
略

舍利子品第二 與初分學現品至現
舌相品同而文較二分又稍略

善現品第三 與初分教誡教授品至
淨道品同

天帝品第四 與初分天帝品至歎衆
德品同

現率堵波品第五 與初分攝受品同
稱揚功德品第六 佛設利羅品第七 福

聚品第八 隨喜迴向品第九 地獄品第
十 歎淨品第十一 讚德品第十二 陀羅

尼品第十三 魔事品第十四 現世間品
第十五 與初分佛母品同

不思議等品第十六 譬喻品第十七
與初分辦事品等同

善友品第十八 眞如品第十九 不退相
品第二十 空相品第二十一 現伽天品

第二十二 巧便品第二十三 學時品第
二十四 見不動品第二十五 即初分

願喻品等
方便善巧品第二十六 即初分無盡
品等

慧到彼岸品第二十七 妙相品第二十
八 施等品第二十九 佛國品第三十 宣

化品第三十一 共五十九卷與第二分開合
第四分妙行品第一 即善現教誡品等

帝釋品第二 供養衆堵波品第三 稱揚
功德品第四 福門品第五 隨喜迴向品

第六 地獄品第七 清淨品第八 讚歎品
第九 總持品第十 魔事品第十一 現世

間品第十二 不思議等品第十三 譬喻品
第十四 天讚品第十五 眞如品第十六

不退相品第十七 空相品第十八 深功
德品第十九 談夢覺義較前三分更明

暢說伽天品第二十 覺魔事品第二十
一 善友品第二十二 天主品第二十三

無雜無異品第二十四 迅速品第二十
五 幻喻品第二十六 堅固品第二十七

散華品第二十八 隨順品第二十九 共
十八卷隨順品中文
與初二三分不同

第五分善現品第一 天帝品第二 衆堵
波品第三 神呪品第四 設利羅品第五

經典品第六 迴向品第七 地獄品第八
清淨品第九 不思議品第十 魔事品第

十一 眞如品第十二 甚深品第十三 船
等喻品第十四 如來品第十五 不退品

第十六 貪行品第十七 姊妹品第十八
夢行品第十九 勝意樂品第二十 修學

品第二十一 根栽品第二十二 付囑品
第二十三 見不動佛品第二十四 共十卷
分更

第六分緣起品第一 佛住鷲峰與四
萬二千苾芻七萬二千菩薩及天龍鬼

所日藏菩薩西方功德光明佛所功德
藏菩薩北方自在王佛所廣聞菩薩東

南方甘露王佛所不退轉菩薩西南方
智炬佛所大慧菩薩西北方妙音王佛

所功德聚菩薩東北方智上佛所常喜
菩薩上方金剛相佛所寶幢菩薩下方

金剛寶莊嚴王佛所寶信菩薩皆來集
會

通達品第二 最勝天王請問云何菩
薩修學一法能通達一切法佛答以修

學般若若能通達十波羅蜜
顯相品第三 佛答最勝如地水火風

空等相甚深般若亦復如是
法界品第四 佛答最勝菩薩學深般若

若有妙慧故通達法界即是不虛妄性
不變異性諸法眞如但可智知非言能

說於是大千變動菩薩脫衣敷座諸天
散華奏樂韻謝香雨十方佛放眉光徧

照此土還歸佛頂衆會獲益最勝復問
甚深般若既絕語言離諸文字云何菩

薩爲諸有情說法隨順甚深法相不違
世俗佛言具大方便善巧力故謂大慈

悲喜捨又問云何爲度有情示現諸相
佛言相不可得但由方便善巧威力示

現入胎乃至涅槃種種化相
念住品第五 佛答最勝菩薩行深般若

若心正無亂善修身受心法念住及說
如來功德大威神相

法性品第六 佛答最勝如來法性不
可思議如無價珠墮在淤泥不爲所染

依此法性修習善根具足方便大悲願

力不捨有情，遠離一切虛妄分別，心得清淨，深如大海，一一行中，具衆行故，生淨佛土，不爲胎汚，於是舊住天神，空中讚歎，并爲光德天子現淨土相。

平等品第七 佛答最勝法性平等之義，并爲授記。

現相品第八 舍利子問先現苦行等事，最勝答之。

無所得品第九 善思菩薩問最勝得受記耶，答言：我雖受記，而猶夢等，乃至重問，答令衆獲益，最勝問佛云：何未發心者，即能發心，皆悉成就，得不退轉。

佛言：以純淨意，發菩提心，親近賢聖，樂聞正法，遠離憒憒，正信業果，設爲身命，終不作惡，乃至佛爲破四見故，說無常苦，無我，涅槃寂靜四法，次說神呪。

證勸品第十 佛爲最勝說過去功德，寶王佛時，治世輪王，問深正法，成然燈佛，彼時千子，即是賢劫千佛最勝，又問云：何修行，速成大道，佛言：一切善法，無不修滿，又問：現何色像，佛言：如鏡隨現，又般若猶如虛空，無有一法，可爲譬喻。

顯功德品第十一 佛答曼殊室利，過去多聞佛時，精進力菩薩，即今最勝天王，又答云：何護持正法，云何能調伏心等問。

現化品第十二 最勝答善思問：佛所化身，更能化作無量化佛，往昔願力清淨故，及答護正法問，又有賢德天子，相與問答。

陀羅尼品第十三 曼殊室利及寂靜

慈菩薩，共說衆法，不入陀羅尼功德，大千振動，天雨妙華，佛說過去寶月佛時，寶功德菩薩，有大辯才，即今寂靜慧是，勸誡品第十四 佛答曼殊室利，具明信受福聚，毀謗罪過。

二行品第十五 佛爲曼殊室利說化他自行二種般若，及說五事不可思議，三十二相，八十隨好。

讚歎品第十六 曼殊室利，妙色天子，善名天子，大梵天王，各以頌讚，佛印成之。

付囑品第十七 佛以十法付囑阿難，一書寫，二供養，三施他，四諦聽，五披讀，六受持，七廣說，八誦誦，九思惟，十修習，及爲持誓梵天，說佛讚三事，最爲無上一發菩提心，二護持正法，三如教修行。

八卷

第七曼殊室利分，佛在給孤獨園，與百千苾芻，十千菩薩衆俱，曼殊室利明相現時，詣如來所，在外而立，舍利子等亦然，佛出敷坐，跏趺，曼殊答佛爲欲利樂有情，以真如相觀於如來，次與舍利子互相酬唱，復答佛發明甚深般若，觀一切法，皆是佛法，於是舍利子，慈氏菩薩，曼殊室利，無緣慮女，皆歎聞說，不沈沒驚怖者，已住不退轉地，佛印成之，又與舍利子互相問答，顯眞法界性平等義，又與佛互相問答，明福田相不可思議，大地變動，衆會得益，次明初學不思議定，如初學射，久習成就，不復作意，大迦葉問當來誰能信解修學，佛具答之，次

爲曼殊說一相莊嚴三摩地，謂不動法界，念一如來，即爲普觀三世諸佛，乃至佛現神力，護持般若，久住世間，饒益有情。

第二卷曼殊室利分，佛在給孤獨園，妙吉祥菩薩，於初分，著衣持鉢，漸將入城，龍吉祥菩薩，見已問答，無能勝菩薩來讚，妙吉祥菩薩，答以一切非實，皆如谷響，龍吉祥復相問答，既承教誡，入海喻定，善思菩薩，變動大千，不能令出，後從定起，雨諸香花，向佛歸命，妙吉祥又爲說無上法食，善現來問，何所談論，妙吉祥詰以何法，名爲大士，如響，豈能有所談論，善現入無所得三摩地門，出定，向佛歸命，妙吉祥又說諸法如幻夢等，善現又入滅定，舍利子來問答，善現出定，妙吉祥爲說希有妙食，善現及舍利子俱入滅定，次從定起，各各入城，善現化一女人，妙吉祥與諸菩薩，聲聞等衆，各飯食已，俱詣佛所，以如上事，具白世尊，佛讚印之，妙吉祥曰：彼女所斷我見，即非我見，是故如來說名我見，乃至夫法想者，即非法想，是故如來說名法想，次歎持四句頌，福聚甚多，世尊說頌，如星翳燈幻露泡夢電雲，於一切有爲，應作如是觀。

第九能斷金剛分，與流通金剛般若同本，頌曰：諸和合所爲，如星翳燈幻露泡夢電雲，應作如是觀。

第十般若理趣分，佛住他化自在天王宮，與八百萬大菩薩俱，爲諸菩薩說一

切德甚深微妙般若理趣清淨法門此門即是菩薩句義理極妙樂清淨句義諸見永寂清淨句義乃至一切有記無記法有漏無漏法有爲無爲法世間出世間法空寂清淨句義是菩薩句義復依偏照如來之相說寂靜法性般若理趣現等覺門復依調伏一切惡法釋迦牟尼如來之相說調伏衆惡般若理趣普勝法復依性靜如來之相說平等智印般若理趣清淨法復依一切三界勝主如來之相說諸頂法門般若理趣智藏法復依一切如來智印持一切佛祕密法門如來之相說如來智印般若理趣金剛法復依一切無戲論法如來之相說離戲論般若理趣輪字法復依一切如來輪攝如來之相說入廣大輪般若理趣平等性復依一切廣受供養眞淨器田如來之相說眞淨供養甚深理趣無上法復依一切能善調伏如來之相說能善調伏甚深理趣智藏法復依一切能善建立性平等法如來之相說性平等性甚深理趣最勝法復依一切住持藏法如來之相說有情住持甚深理趣勝藏法復依究竟無邊際如來之相說無邊無際究竟理趣金剛法復依徧照如來之相說三神呪一一告金剛手受持功德一卷與前部實相般若同而說不同第十一布施波羅蜜多分佛在給孤獨園與千二百五十苾芻俱再三勸舍利子爲諸菩薩宣說布施波羅蜜多舍利子言應緣一切智智以大悲爲上首修行

布施則能攝受一切智智疾證無上菩提寧以無記心行施或不行施終不以迴向二乘地心行施次答滿慈子問喻說善薩聲聞行施勝劣意顯滿慈子亦說二施譬喻舍利子廣說有巧方便所行布施及隨喜迴向所引善根如月如日如吠瑠璃寶如馬寶又常於有情作大饒益如眞金如日月如商主如善士如王種次更廣說願起決定施心應學無染布施又觀諸法若順若違皆能助引一切智智又明二乘於一切智亦有助力然諸二乘作意於一切智及此贊糧俱無助力故制善薩定不應起二乘相應作意次明能捨衆相迴向菩提欲爲有情作大饒益乃名能得無上善利方便善巧不取法相得入居頂諸善薩數次明說如是法皆如來力佛囑阿難受持滿慈子問若一切法皆非實有行布施何所捨成正覺何所得佛言無所捨無所得無所損無所益如二幻師戲爲變易以幻價直易化美鬘等又舍利子答滿慈子善薩先應思惟一切法性畢竟空寂次應思惟一切智智具勝功德後應思惟一切有情貧乏珍財受諸苦惱作是念已便捨一切珍財施諸有情心無所著亦以正法施諸有情亦以無邊上妙供具恭敬供養佛法僧寶如是布施隨順菩提疾能證得一切智智與諸有情作大饒益於是佛以神力令諸大衆見十方各各無數妙伽沙數世界各有無量菩薩行施精勤乃結勸云

善薩欲疾證得一切智智窮未來際利樂有情應觀法空緣一切智其勝功德愍念有情受貧匱苦應行布施波羅蜜多持此善根普施一切令脫惡趣生死衆苦作是願言十方世界諸有情類由我善根功德威力未發無上心者令速發心已發心者令永不退已不退者令速圓滿一切智智舍利子問最初發心第二發心住不退地坐菩提座差別佛答示之并以神力令見十方各無數界無數菩薩行善薩行種種差別無數如來種種方便饒益有情乃結勸云若定發心求一切智彼必當作世間第一眞淨福田及作大千最大法師亦作如來利樂一切有情次答舍利子問廣明善薩初心勝於二乘後心及明善薩不退心力於餘神力最爲無上次滿慈子與舍利子互相問答明退心者非眞善薩是增上慢欲證菩提應正發起一切智智相應作意乃至佛囑阿難受持卷五第十二淨戒波羅蜜多分佛在給孤獨園與千二百五十苾芻俱命舍利子宣說戒度滿慈子問云何應知善薩持戒犯戒舍利子答若住二乘作意是名非所行處是名善薩犯戒又問若求一切智智而修布施豈不執著一折智智成戒禁取云何名爲持善薩戒答言一切智智遠離衆相非方處攝既非有法亦非無法由此因緣不可執取是故善薩行施持戒迴向菩提雖求證得一切智智而不名爲戒禁取攝若迴向二乘地

執取淨戒，是失菩薩戒，名犯戒菩薩。若未見聖諦，未證實際，或有因緣，易可還淨。若見聖諦，證實際已，異見深重，難可還淨。又雖經沙數大劫修行淨戒，令滿而不迴向菩提，饒益有情，不能攝受菩薩戒度，雖經沙數大劫居家受妙五欲而不發趣二乘地心，求一切智，增上意樂無退壞故，不名犯菩薩戒。又若見有少法名爲作者，名爲犯戒菩薩。若隨所修六度，皆用大悲爲首，發起隨順迴向一切智智相應之心，是名具戒菩薩。次廣歎初心一菩薩戒，遠勝世出世間一切淨戒，以其心無分限，普度有情，求大菩提，引發淨戒，是故除佛所有淨戒，於餘淨戒最爲第一。又寧運證菩提，不爲速求墮二乘地。又菩薩不應欲勝菩薩，不應輕慢菩薩，不應降伏菩薩，於餘菩薩供養恭敬，應如來，乃至應普恭敬一切有情，又一切法無少有實，皆如幻事。故諸菩薩迴向趣求一切智智，皆由了達諸法非實，如幻如化，有所堪能。又菩薩於六度二十空等，乃至一切相智，雖應精勇修習，如救頭然，不應味著。又明菩薩於二乘地，但應遠離，不應讚毀。佛讚印之，并爲廣說方便善巧。又明如來皆深愍念一切有情，心無差別，不隨欲行，然於菩薩最不棄捨。^{卷五}

第十三安忍波羅蜜多分。佛在給孤獨園，與千二百五十苾芻衆俱，命滿慈子宣說忍度。舍利子問：菩薩忍，豈聞忍，有何差別？滿慈子答：聲聞唯爲捨棄自身

煩惱，名爲少分安忍。菩薩欲度無量有情，名爲具分安忍。於揅塗火燒，起平等心，俱欲畢竟利樂，又聲聞唯觀蘊等無我，有情之所引發。菩薩亦觀蘊等無性，無生之所引發。菩薩欲證菩提，應修其心，令與地水火風空等，寧受無邊大苦，而不愛著二乘自利樂善。又若住二乘地，起二乘作意，乃至樂觀蘊等常無常等，是爲行他行處。若修六度一切智智相應作意，是爲行自行處。一切惡魔，不能得便。^{卷一}

第十四精進波羅蜜多分。佛在給孤獨園，與千二百五十苾芻衆俱。滿慈子問：菩薩精進，佛言：初發心時，若身若心，先應爲他作饒益事，如僕任主，不應自在。諸有所爲，皆隨主欲，亦如馬寶，盤迴去住，遲速任人，又常勤修六度二十空等，能爲難事。^{卷一}

第十五靜慮波羅蜜多分。佛住鷲峰，與千二百五十苾芻衆俱。舍利子問：菩薩云何方便，安住靜慮？佛言：漸次入四靜慮，引發五通，降魔成覺。又雖現入四靜慮，四定而不味著，亦不離染，雖觀一切法都不可得，而不棄捨一切智智。滿慈子問：何緣如來許諸菩薩入四靜慮四定，不許久住其中，心生染著？舍利子答：若生欲界，速能圓滿一切智智，生色無色，無斯用故。滿慈子問：云何安住靜慮，攝受般若精進忍戒施等？佛一一答，又明若住二乘相應作意，名爲散亂。若隨所集一切善根，迴向趣求一切智智，名爲心

定。舍利子問：菩薩安住靜慮，云何方便，還從定起？佛言：於色無色靜慮等至，順逆次第，超越中習，極善純熟，遊戲自在。復入欲界非等引心，由起此心，還生欲界，親近供養諸佛，引發菩提分法，生色無色，無如是能，上二界生，身心純故。^{卷二}

第十六般若波羅蜜多分。佛住竹林白鵞池側，與千二百五十苾芻衆，無量無數一生所繫菩薩衆俱，有善勇猛菩薩，請問何謂般若？云何修行？云何令速圓滿？云何惡魔不能得便？能覺魔事？云何安住，速能圓滿一切智法？佛言：實無少法，何名般若？謂如實知一切法性，無實無生，亦無虛妄，雖不見有菩提心性，而能發起大菩提心，彼雖如是發菩提心，而於菩提無所引發，若能遠達諸法實性，是謂般若。般若微妙甚深，實不可說。今隨世俗文句，方便演說。即蘊等，非般若，離蘊等，非般若。般若於一切法，都無所依，不在蘊等內，不在蘊等外，不在兩間，遠離而住，與蘊等非相應，非不相應，蘊等眞如，不虛妄性，不變異性，如所有性，是謂般若。復次一切法無自性，是謂般若。一切法非一切法所行故，無知無見，是謂般若。一切法不捨自性，如是偏知，是謂般若。一切法與一切法非合非離，是謂般若。一切法非增非減，是謂般若。一切法非染非淨，是謂般若。一切法非有淨法，非有不淨法，是謂般若。一切法非移轉非趣入，是謂般若。一切法非繫非離繫，非死非生，非生非死，非流轉非有流

轉法。非盡非有盡法。非有集法。非有滅法。非有起法。非有盡法。非有變壞法。非無變壞法。非常非無常等。非有貪瞋癡法。非離貪瞋癡法。非作者。非使作者等。非斷非常。非有邊非無邊。非見趣非見趣斷。非愛非愛斷。非善非不善。是謂般若。如是般若。非一切法攝。亦非遠離如是等法。別有般若。如夢。如幻。如影。如響。如沫。如泡。如芭蕉。如虛空。如影光。如寶光。如燈光。非圓成實。於是舍利子。廣歎離見離覺。乃至無邊際等。佛一一印述之。舍利子問。云何菩薩依如是法。行諸境相。佛言。尚不得法。何況非法。尚不得道。何況非道。知一切境。皆無境性。於一切境。皆無住著。以無邊法為所行境。如空。如風。無有少相而可得者。又此甚深法要。非但耳聞。即名為果。要不放逸。精進修行。如實了知。遠離衆惡。自他俱利。乃名為果。若於正法起異解。行不名聞法。若於法義起顛倒解。不正修行。定無順忍。不應深信。微少善根。謂彼即能脫諸惡趣。若得順忍。能不復造惡趣。趣業。不復懈怠。起順退分。時舍利子告善現言。云何具壽默然不說般若。善現答言。我於諸法都無所見。故無所說。乃至其深般若。不可說示。佛告善勇猛言。善薩修行般若。於一切法。都無所行。以一切法。皆是顛倒之所等起。非實。非有邪偽虛妄。若能行無所行。為行般若。偏知一切所緣而行。除遣一切所緣而行。善勇猛言。善薩修行甚深般若。不可思

議。佛言。如是一切法皆不可思議故。善薩修行般若。亦不可思議。善勇猛言。如是行深般若。是無上行。清淨行。明白行。無生行。無滅行。超出行。離伏行。佛印成之。又明一切法皆以無性為性。不可修。亦不可遣。善薩於一切法。無取無執。無住無著。成就功德。智慧大威神力。能降伏魔。乃至付囑賢守導師等五百上首菩薩。及善勇猛菩薩。又復微笑放光。令大千界處處有情。互得相見。天龍鬼神。花香供養。讚詠神力。無數菩薩。得無生忍。無邊有情。發無上心。
放光般若波羅蜜多經三十卷重并
西晉于闐國沙門無羅叉共竺叔蘭譯

共九十品。與大般若第二分同本。而有常啼法上二品。
摩訶般若波羅蜜經三十卷海龍
姚秦天竺沙門鳩摩羅什共僧叡譯

共九十品。亦同放光般若。而文較順暢。
光讚般若波羅蜜經十卷河
西晉月支國沙門竺法護譯

共二十一品。亦同上經。而文來未盡道。行般若波羅蜜經十卷有道安序漢
後漢月支國沙門支婁迦讖譯

共三十品。與大般若第四分同。而有常啼曇無竭二菩薩事。
小品般若波羅蜜經十卷有僧
姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

共二十九品。與道行同。佛母出生三法藏般若波羅蜜多經十二卷北作南似翻
宋北印土沙門施護譯

共三十二品。亦同道行。而文暢順。佛母寶德藏般若波羅蜜經三卷今
南翻
宋中印土沙門法賢譯

即佛母般若三十二品之攝頌也。大明度無極經六卷
吳月支國優婆塞支謙譯

共三十品。亦同道行。摩訶般若波羅蜜鈔經五卷
符秦天竺沙門曇摩婢共竺佛念譯

共十三品。亦同道行。而文來未盡。勝天王般若波羅蜜經七卷羽
陳優禪尼國王王子月婆首那譯

與大般若第六分同。文殊師利所說摩訶般若波羅蜜經一卷
翻

蕭梁扶南國沙門曼陀羅仙譯。與大般若第七會同。又收入寶積第四十六會。

文殊師利所說般若波羅蜜經一卷。蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯。

亦與大般若第七會同。佛說濡首菩薩無上清淨分衛經二卷一名決了諸翻

法如幻三昧翻

劉宋沙門釋迦公譯。與大般若第八會同。

金剛般若波羅蜜經卷一

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

與大般若第九會同而舉世流通智
者大師有疏

金剛般若波羅蜜經卷一

元魏北天竺沙門菩提留支譯

亦同第九會而分作十二分

金剛般若波羅蜜經卷一

陳優禪尼國沙門真諦譯

金剛般若波羅蜜經卷一

隋南天竺沙門達摩笈多譯

文拙甚

能斷金剛般若波羅蜜經卷一

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

已上並是同本異譯

能斷金剛般若波羅蜜多經卷一

唐玉華寺沙門釋玄奘譯

即第九會抄出別行

仁王護國般若波羅蜜多經卷二

唐北天竺沙門大廣智不空譯

序品第一 佛在鷲峰初年八月八日入

大寂靜妙三摩地放毛孔孔光普照十方

菩薩來集

觀如來品第二 說護佛果護十地行

波斯匿王言觀身實相觀佛亦然佛印

之

菩薩行品第三 二諦品第四 護國品第

五 不思議品第六 奉持品第七 有金剛

手菩薩所說呪喝累品第八

文更順暢最宜流通

仁王護國般若波羅蜜經卷二

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

與上經同有智者大師疏

佛說了義般若波羅蜜多經卷二

宋北印土沙門施護譯

佛告舍利子般若波羅蜜相應行者當

於諸法如實了知諸有所作離一切相

即能圓滿六度又當斷除十種疑惑

佛說五十頌聖般若波羅蜜經卷二

宋北印土沙門施護譯

佛在鷲峰告須菩提般若波羅蜜經於

三乘法聚集攝受平等如一

佛說帝釋般若波羅蜜多心經卷三

宋北印土沙門施護譯

佛在鷲峰為帝釋說般若義無邊及說

頌說呪

般若波羅蜜多心經卷三

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

舉世流通文約義富

摩訶般若波羅蜜大明呪經卷一

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛說聖佛母般若波羅蜜多經卷一

宋北印土沙門施護譯

二經俱與上同本而後譯有序及流

通佛在鷲峰入定舍利子問觀世音

觀世音說竟佛出定讚之

閱藏知津卷第二十三

閱藏知津卷第二十四

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘經藏 法華部第四

述曰凡是開權顯實授聲聞成佛記發

迹顯本明成佛甚久遠及但明一乘修

證之法無二無三者皆此部收

無量義經卷一

蕭齊中天竺沙門曇摩伽陀耶舍譯

德行品第一 大莊嚴菩薩讚佛

說法品第二 大莊嚴問何法速成菩

提佛答有一法門能令速成菩提謂無

量義從一法生一法者名為實相

十德功品第三

此說法華之前茅也故收入法華部

中

妙法蓮華經卷七

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

序品第一 佛在耆闍崛山先說無量

義經次入無量義定眉光東照萬八千

土彌勒疑問文殊述往事以釋之

方便品第二 世尊出定告舍利弗諸

佛方便不可思議唯佛與佛乃能知之

即止不說舍利弗三請五千增上慢者

退席乃唱唯一大事所謂開示悟入佛

之知見一切皆當作佛實無三乘

譬喻品第三 授舍利弗記說火宅喻

信解品第四 須菩提迦旃延大迦葉

目健連須解佛旨說獅子喻

藥草喻品第五 佛印四人所說而推

廣之

授記品第六 授大迦葉等四人記

化城喻品第七 先說大通智勝佛時

十六王子覆請結緣事次說化城喻

五百弟子授記品第八 宮樓那爲上

首五百弟子皆得受記說繫珠喻

授學無學人記品第九 阿難羅嚴羅

爲上首

法師品第十 佛因藥王菩薩告八萬

大士持此經速得佛并說繫非喻

見寶塔品第十一 多寶佛塔從地涌

出大聲讚善釋迦如來以神力三變淨

土分身諸佛咸集與欲開塔多寶如來

分半座與釋迦同坐釋迦大聲唱告勸

持

提婆達多品第十二 說如來往昔求

法事阿私仙得微妙法今授提婆達多

大菩提記文殊入海弘經龍女獻珠成

佛

持品第十三 藥王大樂說等各各發

願持經佛授大愛道及耶輸記又視八

十萬億那由他諸菩薩諸菩薩亦發願

持經

安樂行品第十四 文殊請問末世持

經方法佛以身口意誓願四安樂行答

之兼說輪王皆珠喻

從地涌出品第十五 六萬恒沙菩薩

各將眷屬從地涌出大衆懷疑彌勒興

問

如來壽量品第十六 佛自明成道已

來甚久以釋衆疑說醫王喻

分別功德品第十七 明在會講法獲

益之多及明五品弟子功德

隨喜功德品第十八 法師功德品第十

九 明法師得六根清淨

常不輕菩薩品第二十 明往古比丘

以隨喜行得淨六根速成佛道

如來神力品第二十一 出廣長舌放

毛孔光譬欸彈指聲徧十方

囑累品第二十二 三摩衆菩薩頂而

囑付之

藥王菩薩本事品第二十三 宿王華

菩薩請問佛爲說一切衆生喜見菩薩

然身然臂事

妙音菩薩品第二十四 佛放眉間光

照東方世界召此菩薩來作佛事

觀世音菩薩普門品第二十五 無盡

意菩薩請問佛爲說十四無畏三十二

應種種功德

陀羅尼品第二十六 菩薩及天神等

各各說呪護法

妙莊嚴王本事品第二十七 明往古

淨德夫人淨藏淨眼二子同化父王見

佛

普賢菩薩勸發品第二十八 佛爲普

賢重示四法普賢說呪護持

此一部經乃如來究竟極談其明施

設一代時教所以然之線索如家業

之有總帳簿如天子之有九鼎也非

精研智者大師玄義文句不盡此經

之奧仍須以荆谿尊者釋籤妙樂輔

之

正法華經 卷十 本

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同但藥草品中有迦葉問答

及生盲喻五百弟子授記品初有人

海取寶喻法師品名爲藥王如來品

有寶蓋王及千子與善蓋太子法供

養事一切呪皆翻梵成華囑累品在

最後

妙法蓮華經 卷八 前有 南齊

隋北天竺沙門闍那崛多共達摩

笈多譯

多用什師譯文但添藥草品後生盲

一喻耳陀羅尼品在第二十一囑累

品在最後提婆達多品合入見寶塔

品故止有二十七品

薩婆芬陀利經 卷中 章

附西晉錄

即寶塔品提婆達多品別出

觀世音菩薩普門品 卷一 南齊

鳩摩羅什譯文闍那笈多譯頌

按藏中法華經普門品無重頌今既

補入全經則此品便爲重出然舉世

流通功驗最多智者大師有別行玄

疏四明尊者復有記解最精最妙不

可不閱

法華三昧經 卷中 章

劉宋秣陵寺沙門釋智嚴譯

衆會欲問佛佛放口光徧十方即不見

佛身相大衆各入三昧觀察不可得羅

闍王辯通及女利行等來佛從地涌坐

蓮華上利行問佛乃至得道與衆問答

諸女發心皆出家王亦出家得授記
廣博嚴淨不退轉法輪經卷四

劉宋秣陵寺沙門釋智嚴共寶雲譯
文殊師利以神通力同舍利弗到十方
世界供佛集一切菩薩同到祇園請轉
不退法輪說堅信堅法八人四果聲聞
支佛密義令諸衆會捨離諸想其諸羅
漢復作成就五逆滿足五欲遠離正見
等密語衆會驚疑文殊釋之佛現舌相
普授聞經不退轉記波旬入會佛復以
密語遣之大衆騰疑佛爲解釋次有三
菩薩來一自稱是如來一自稱是世尊
一自稱是佛衆又騰疑佛爲解釋於是
衆菩薩各以偈讚阿難請問較量功德
師子童女及比丘尼居士婦發心受持
捨離女身乃至明不信罪報大衆悔過
請佛守護流通
不退轉法輪經卷四

安公涼土譯經在北涼錄
阿惟越致遮經卷四
南北

西晉月支國沙門竺法護譯

二經並與上同
大薩遮尼攏子授記經卷十

元魏北天竺沙門菩提留支譯

序品第一 佛住鬱闍延城嚴嚴王國
於大衆中現殊勝身相

問疑品第二 文殊偈讚請問佛止之
文殊復問

一乘品第三 明二種十二法能發善
提又布施乃至方便各十二種妙行又
如來有十二勝妙功德淨佛國土爲利

衆生示十二濁實唯一乘分別說三
諸嚴嚴王品第四 大薩遮詣王所也
王輪品第五 薩遮爲嚴嚴說聖王法
及小王法

諸食品第六 王請薩遮

問罪過品第七 王問智人亦有罪否

薩遮次第舉諸人過并王過及自過

如來無過功德品第八 薩遮爲王備

演如來所有功德所謂三十二相八十

種好大慈大悲三念處三不護一切種

智十自在三十七品十力四無所畏十

八不共法及常無盡法身

諸如來品第九 薩遮與王同來見佛

說法品第十 舍利弗與薩遮論見佛

問法事佛爲薩遮發迹

授記品第十一 授薩遮大菩提記

信功德品第十一 授薩遮大菩提記

此經文義俱暢宣說世出世法曲盡

其妙急宜流通

菩薩行方便境界神通變化經卷三

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

與上經同缺王論品而於如來功德

亦有缺略

金剛三昧經卷二
南北

出北涼錄

序品第一 佛於靈山先說大乘一味

眞實法即入金剛三昧阿伽陀比丘說

偈讚歎

無相法品第二 佛從三昧起更宣一

味法解脫菩薩更請爲末世衆生宣說

入一味法

無生行品第三 心王菩薩問得無生

忍義

本覺利品第四 無住菩薩問轉入庵

摩羅義

入實際品第五 大力菩薩問答

眞性空品第六 舍利弗問答

如來藏品第七 梵行長者問答

總持品第八 地藏菩薩問答并喝阿

難受持

大法鼓經卷二

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛在祇洹海衆雲集說有非有法門波

斯匿王擊鼓吹貝而來佛言我今當說

大法鼓經先命迦葉觀察衆會堪聞與

否乃有百千萬億阿僧祇分聲聞緣覺

初業菩薩皆從座去餘一切住然後廣

讚迦葉命於此法少聞其義所謂如來

常樂我淨不般涅槃一切衆生皆有佛

性無有三乘實唯一乘一切空經是有

餘說惟有此經是無上說亦說化城窮

子等喻次喝迦葉於末世中護持此法

迦葉辭謝不堪佛言迦葉於我滅後護

持此法有四十年若至正法餘八十年

時惟一切世間衆見童子能持

佛說觀音菩薩行法經卷一
南北

劉宋罽賓國沙門曇摩蜜多譯

阿難迦葉彌勒同問如來滅後修行大

乘法要佛爲說普賢觀門及懺悔六根

罪法此與法華普賢勸發品相爲表裏

故智者大師法華懺儀全宗此經

閱藏知津卷第二十五

大乘經藏 北天目沙門釋智旭彙輯
涅槃部第五

述曰大涅槃部別在一日一夜通該一代凡是扶律談常顯佛實不滅度者皆此部收又如遺教等經雖在此時以是小機所見仍歸阿含

大般涅槃經

四十 南齊寶誌王 北齊寶誌王

北涼中天竺沙門曇無讖譯

壽命品第一 佛在拘尸那城力士生地阿利羅跋提河邊娑羅雙樹間二月十五日臨涅槃時大聲普告衆生若有所疑悉可問爲最後問而門放光徧照十方爾時八百千諸比丘六十億比丘尼一恆河沙菩薩二恆河沙優婆塞三恆河沙優婆夷四恆河沙諸離車等男女大小五恆河沙大臣長者六恆河沙諸王眷屬七恆河沙諸王夫人八恆河沙諸天女等九恆河沙諸龍王等十恆河沙諸鬼神王二十恆河沙金翅鳥王三十恆河沙乾闥婆王四十恆河沙緊那羅王五十恆河沙摩睺羅伽王六十恆河沙阿脩羅王七十恆河沙陀那婆王八十恆河沙羅刹王九十恆河沙樹林神王千恆河沙持呪王億恆河沙貪色鬼魅百億恆河沙天諸采女千億恆河沙地諸鬼王千萬億恆河沙諸天子十萬億恆河沙四方風神千萬億恆河沙主雲雨神二十恆河沙大香象

王二十恆河沙師子獸王二十恆河沙諸飛鳥王二十恆河沙水牛牛羊二十恆河沙諸神仙人一切蠶王一切山神海神河神皆悉集會樹林變白猶如白鶴四天王三十三天乃至第六天大梵天王阿脩羅王所設供養倍勝前佛皆不受魔王獻供并護法呪佛受其呪不受其供大自在天王設供倍前東方虛空等佛遺無邊身菩薩來獻香飯大地震動南西北方諸佛世界亦有無量無邊身菩薩所持供養倍勝於前乃至毒蛇及惡業者一切來集唯除摩訶迦葉阿難二衆阿闍世王及其眷屬佛面所出光明燿耀大衆所應作已還從口入純陀與同類十五人俱願設最後供養佛即許之爲說二施果報無別一者受已得菩提二者受已入涅槃純陀因大衆勸說偈請佛住世佛以偈答純陀次答文殊不應以如來法同於諸行乃至既去辦供地大震動衆會哀請佛慰諭之令問所疑并示祕密之藏猶如字略斥無常苦無我三修無有實義爲說勝三修法又我所有無上正法悉以付囑摩訶迦葉當爲汝等作大依止并說明齋禁乳用乳之喻次勸問戒律所疑比丘再辭不堪於是迦葉菩薩承佛神力說偈問法佛讚之曰我初成道有諸菩薩曾問是義如是問者則能利益無量衆生次爲說菩提因業得壽命長佛觀衆生同於子想愛念成就諸毀禁者囑令苦治無有惡心如來長壽最爲

第一。如彼醜態。賊不能得。法性無滅。三歸無異。

金剛身品第二。佛為迦葉菩薩說。如來身常住不壞。由於往昔護法因緣。今得成就。是金剛身。

名字功德品第三。釋大般涅槃名義。

如來性品第四。分別開示四義。一。自正。二。正他。三。能隨問答。四。善解因緣義。

迦葉菩薩言。世尊。唯有密語。無有密藏。咸令衆生悉得知見。佛讚印之。次說百句解脫之義。次說四人為世間依。次明

魔說佛說經律。種種差別之相。次明知常住者。知四聖諦。次明四顛倒相。次說

貧女金藏喻。塗乳洗乳喻。力士額珠喻。雪山樂味樂喻。次明方等經者。猶如甘

露。亦如毒藥。消則為藥。不消為毒。次明大乘無有三歸分別之相。次明無二之

性。即是實性。次說金鏡抉膜。示二三指之喻。又廣說十住菩薩見性少分之喻。

又說夢語刀刀之喻。次明十四音名。日字本應離半字。善解滿字。次明二鳥雙

遊之喻。次說月無出沒半滿之喻。日出三時長短之喻。次廣說喻明大涅槃經

利益一切。唯不能益一闍提人。次說先陀婆一名四寶之喻。以喻如來密語難

解。次明自知有佛性者。名丈夫相。次為文殊釋本無今有偈義。

一切大眾所問品第五。佛面放光照純陀身。受其供養。又化佛及僧。受諸大

衆供養。說偈慰喻。次廣明一切契經有餘無餘之義。為欲調伏諸衆生故。現身

有疾。右脅而臥。如彼病人。現病品第六。迦葉菩薩勸佛起坐。放

光徧照。利益一切。廣為迦葉說秘密教。及說五人有病行處。所謂四果辟支。非

如來也。

聖行品第七。為迦葉菩薩說五種行。

一。聖行。二。梵行。三。天行。四。嬰兒行。五。病

行。復有一行。是如來行。所謂大乘大涅槃經。次即廣明聖行。護戒如護浮囊。得

四念處。住堪忍地。觀四聖諦。乃至住無畏地。得二十五三昧。壞二十五有。次答

住無垢藏王菩薩說從牛出乳喻。并說往昔捨身求半偈事。

梵行品第八。為迦葉菩薩說住七善法。得具梵行。一。知法。謂知十二部經。二

知義。三。知時。四。知足。五。知目。六。知衆。七

知尊卑。復有梵行。謂慈悲喜捨。因即廣明如來慈善根力。令諸衆生見種種事。

又為重釋本有今無偈義。又釋一切世間不知見覺。菩薩悉能知見覺義。於中

廣明六念法門。次叙阿闍世王見佛之事。次結示天行品者。如難華說。

嬰兒行品第九。不能起住來去語言。是名嬰兒。如來亦爾。

光明徧照高貴德王菩薩品第十。佛告德王。修大涅槃經。得十事功德。一

者有五。一。所不聞者而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

知。如來。一。若所不聞而能聞。二。已聞而能

淨戒具足三者親近善知識四者樂於寂靜五者精進六者念具足七者輒語八者護法九者供給同學十者具足智慧次明能修身戒心慧是名智者能令重業輕受不修身戒心慧名爲愚癡能令輕業重受次說恆河七種人喻衆盲觸象喻次明菩薩當以苦行自試其心次明大海有八不可思議大涅槃經亦復如是次答如來示同胎生之故師子吼說偈讚佛

迦葉菩薩品第十二 問善星比丘事佛爲答之問未來種種異說事佛具釋之次明如是淨證足佛境界非諸二乘所知若人於是生疑心者猶能摧壞無量煩惱若於是中生決定者是名執著次明斷善根者非是下劣愚鈍之人亦非天中及三惡道次明佛性非有非無亦有亦無次明十二部經或隨自意說或隨他意說或隨自他意說次說恆河七衆生喻次說佛性常故非三世攝虛空無故非三世攝次明修無常等十想者能得涅槃迦葉菩薩以偈讚佛

憍陳如品第十三 世尊告憍陳如色是無常因滅是色獲得常住解脫之色受想行識亦爾苦空無我不淨亦爾若離佛法無有沙門及婆羅門亦無沙門婆羅門法爾時外道聞已瞋恚共往阿闍世所求與瞿曇論議王與外道同來佛所先答闍提首那婆羅門問度令出家證果次答婆私吒梵志問亦令證果即入涅槃次答先尼梵志問善來得果

次答迦葉梵志問出家五日而證四果次答富那梵志問善來得果次答清淨梵志問出家十五日後得阿羅漢次答懷子梵志問出家十五日後得於初果復來問法佛爲說者摩他里婆舍那聞已修習得阿羅漢寄謝於佛入般涅槃次答結衣梵志問善來得果次答弘廣婆羅門問并因憍陳如答發廣大心佛爲發迹顯本次明阿難具足八種不可思議勸文殊師利以呪攝歸命其往語須跋陀梵志尋來見佛問答實相深義大衆獲益無量須跋陀得證四果

南本大般涅槃經三十卷 南無至白

北涼中天竺沙門曇無讖譯

劉宋沙門釋慧觀同謝靈運再治

序品第一純陀品第二哀歎品第三

長壽品第四從善品金剛身品第五

名字功德品第六四相品第七四依

品第八邪正品第九四諦品第十四

倒品第十一如來性起品第十二文

字品第十三鳥喻品第十四月喻品

第十五菩薩品第十六分爲十品一

切大衆所問品第十七現病品第十

八聖行品第十九梵行品第二十嬰

兒行品第二十一光明復照高貴德

王品第二十二師子吼品第二十三

迦葉品第二十四憍陳如品第二十

五但世罕見本則久行世間矣

大般泥洹經六卷 南無至白

東晉平陽沙門釋法顯共覺賢譯

共十八品齊王如來現病而止聖行

以下皆未有生公明闡提皆有佛性而見損斥想依此經

大般涅槃經後分二卷 白

唐南海沙門若那跋陀羅與會等

譯

憍陳如品之末叙須跋陀羅焚屍現神變事

遺教品第一 佛囑阿難大衆護持大

涅槃法阿泥樓豆令阿難請問四事佛

答以十二因緣正觀教示車匿尸波羅

戒是汝大師依四念處嚴心而住一切

經初當安如是我聞等語次答滅後供

物不得餘用次答深心供養舍利如芥

子許與現在供佛無異次答茶毘方法

當依轉輪聖王及答茶毘處所起塔處

所并示辟支四果輪王塔式止許帝釋

一牙舍利却衣顯示金身放光三告二

十四反上昇虛空殷勤勸諭

應盡還源品第二 世尊三返從超入

諸禪定普爲大衆三返說法於其中夜

入第四禪寂然無聲便般涅槃八樹變

白十方大暗尸棄大梵釋提桓因樓豆

阿難各以偈歎

憍感茶毘品第三 金棺自舉適拘尸

城待迦葉來棺開身顯濯洗纓已棺門

即閉復現雙足心胸火踊七日火盡

聖體離諸品第四 七國興兵圍拘尸

城煙婆羅門唱分八分各各起塔

佛說方等般泥洹經二卷 南無至白

西晉月支國沙門竺法護譯

哀泣品第一 阿難述夢那律偈歎大

衆哀泣

四童子現生品第二 東方善思義菩薩示生作阿闍世王子南方喜信淨菩薩示生作師子長者子西方空無善薩示生作須彌長者子北方神通華善薩示生作師子王兵臣子皆生即跏趺說偈導一切衆見佛

四童子品第三 佛爲阿難宣唱四童子德

囑累品第四 四菩薩說偈慰阿難佛以阿難羅云囑十萬比丘又囑北方五百佛

度地獄品第五 佛身放無數光光中現化佛說法又放光度三類地獄一令生切利證初果二令生兜率證三果三令生梵世入泥洹

現諸佛品第六 佛放光照十方同名諸佛同入泥洹者不可勝數令此會皆得見亦聞所說經

佛國淨品第七 現此界清淨莊嚴不異安樂等刹

天菩薩品第八 諸天來會阿那律說偈哀歎十方菩薩同來興大供養

如來化說法品第九 阿難偈讚佛佛先入三昧現無量化佛說法後復說佛種種三昧勝用

四童子三昧經卷三 南北

隋北天竺沙門闍那崛多譯

大悲經卷五

與上經同但至第六品而止
高齊烏夷國沙門那連提黎耶舍共

法智譯

梵天品第一 佛命阿難敷牀右脅而臥光掩大千致大梵王問法生信佛以大千界囑付之

商主品第二 魔子商主請佛住世佛爲授辟支記

帝釋品第三 佛教帝釋加被之法并化脩羅使離閼諍

羅睺羅品第四 羅睺羅不忍見佛涅槃往至東北方難勝佛處佛慰喻之復往上方商主佛處佛更慰喻令還此土釋迦爲說見實諸品大衆獲三乘益

迦葉品第五 阿難悲泣佛以迦葉能弘傳法化事慰之

持正法品第六 明佛滅後有多弘法人一毘提奢比丘二提迦迦比丘三優波鞠多四阿輪婆鞠多五鬱多羅六設陀沙茶上座七毘頭羅及割闍耶二人

八大精進九末田提十迦葉十一闍知迦長者十二法增優婆塞十三耶婆迦比丘十四大施國王

舍利品第七 極明供養舍利乃至散一華一念佛之功德必得涅槃大果

禮拜品第八 摩竭大魚開商人稱南無佛聲命終生人道中出家證四果何況種深善根

善根品第九 先說寄滴水喻次明於佛所種善根決不失滅

布施福德品第十 施佛福田設求不涅槃亦決當涅槃因現五華供燃燈佛之妙報

植善根品第十一 明佛從燃燈佛後供養諸佛事

以諸譬喻付囑正法品第十二 佛親執阿難手囑令流通正法寶藏

問教品第十三 預示結集法并囑莫放逸

大乘方廣總持經卷一 南北

隋北天竺沙門毘尼多流支譯

佛將涅槃入如法三昧令大千界普徧莊嚴大衆雲集佛出舌相徧覆大千勅彌勒問法決疑於是淨居天等請佛說大乘方廣總持法門佛告彌勒一切法皆是佛說不應橫生分別去取執小廢大執大廢小若謗法者罪則無量因說彌陀及自往因致有佛國淨穢之別又

菩薩必具行六度不可但言宜修般若又菩薩不得謗他菩薩其罪極重

佛說濟諸方等學經卷一 南北

西晉月支國沙門竺法護譯

與前經同

集一切福德三昧經卷三 南北

姚秦天竺三藏鳩摩羅什譯

佛三月後當入涅槃千世界主那羅延菩薩請問護善法佛爲說三昧名時有淨威力士懷慢而來佛以父母生力示之發善提心那羅延重誦三昧之義

佛以發無上心答之次明修此三昧應成布施持戒多聞三種莊嚴次明成就種種四法能證無生次爲力士授菩提記及諸大菩薩各說菩薩所行法門

此一切菩薩所宜念受持

令三寶獲永不斷絕

等集衆德三昧經三 南化

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同

摩訶摩耶經二 一名佛母切利 南化

蕭齊沙門釋曇景譯

佛於切利天放光現化并勅文殊請母相見令證初果爲說神呪後從天下漸次化度受魔王請乃入涅槃摩耶來赴棺所佛復開棺現千化佛母子相見以彰孝道

大方等大雲經四 南化

北涼中天竺沙門曇無讖譯

大雲初分大衆健度第一 一切大衆從禪定起俱集靈山大雲密藏菩薩與諸問如來讚許當說常樂我淨之法所謂大雲經總持大海三昧大海如來法師諸佛法城法界甚深常住不變不可思議常樂我淨此經中有四百不可思議解脫法門及無量法門亦說妙呪令降甘雨震動世界致諸妙供

三昧健度第二陀羅尼健度第三密語健度第四轉生有藏健度第五得轉生死業煩惱健度第六智狂入健度第七解脫轉福德藏法門健度第八解脫有德轉藏健度第九轉功德行健度第十大雲虛空生健度第十一電光轉健度第十二電轉健度第十三神通健度第十四寶泡健度第十五金剛智健度第十六無盡健度第十七正行健度第十八師子吼健度第十九師子吼神通健度第二十善方便健度第二十一神通

健度第二十二金翅鳥健度第二十三大捨健度第二十四無畏健度第二十五入行健度第二十六至心健度第二十七勇力健度第二十八善健度第二十九神通健度第三十智健度第三十一智寶藏健度第三十二施健度第三十三福田健度第三十四正法健度第三十五已上即是釋初品中法門各出其差別名字也每一健度各有一天女天子等供養偈讚

如來涅槃健度第三十六 健行梵王問法無盡意天子答之大雲密藏請說四百三昧義佛讚許之先說祈雨神呪次釋甚深淨水大海三昧等名義及其勝用次有善德婆羅門疑問提婆達及六羣事大雲密藏答之善德思求如來舍利供養一切衆生樂見童子答之善德開解淨光天女問此二人來處佛爲說其往因并爲授記

增長健度第三十七 南方諸天子來問經名佛答以三名一大雲二大般涅槃三無想并授記末法中事乃至安樂世界無量壽佛遺無邊光菩薩來此法會佛即授淨光天女大善提記

此經分分皆有六雲初分四字當知經來未盡

菩薩處胎經五 南化

姚秦涼州沙門竺佛念譯

天宮品第一 二月八日夜半佛臥金棺以神足力示處母胎宮殿集十方菩薩爲文殊說法

遊步品第二 與彌勒及分別身觀菩薩說法

聖諦品第三 爲大衆說十住四禪佛樹品第四 化現寶樹說希有法三世等品第五 答喜見菩薩問答彌勒菩薩問

想無想品第六 爲彌勒菩薩說并答迦葉問有盲人摸象喻

住不住品第七 答無住菩薩問

八種身品第八 說八方佛刹事并說西方有憍慢世界執心不牢固者生之全身舍利品第九 說諸佛舍利住在下方者

常無常品第十 答觀見無常菩薩問

隨喜品第十一 答東方頂王菩薩問

五道尋識品第十二 現無量骨瑣令彌勒戲至佛舍利則不能尋究其識

諸佛行齊無差別品第十三 變一切菩薩盡作佛身同音說法度無量衆次答無盡意菩薩問明往古諸天發心即成正覺之事

行定不定品第十四 答常笑菩薩問

令大衆不復願樂在家俗業

入六道衆生品第十五 答自在菩薩問令衆生知六道苦

轉法輪品第十六 放光感上方東南方菩薩來次說有盡無盡法

善權品第十九 答舉手菩薩問。明善
薩權變適化

無明品第二十 答智清淨菩薩問。明

黑業受黑報。白業受白報。又明補處菩
薩生卑賤家。化度父母事

苦行品第二十一 明六年苦行無益。

思惟正道。乃得佛

四道和合品第二十二 答徧光菩薩

問。明不二入

意品第二十三 答根蓮華菩薩問。明

意在去來今。去來今無意

定意品第二十四 答持空菩薩問。明

眞實四不思議

光影品第二十五 佛現光影。令諸會

者皆同一色。次答賢光菩薩問。明佛光

神德

破邪見品第二十六 說光明佛時授

記事

文殊身變化品第二十七 顯發文殊

過去舍利。現在他方作佛

八賢聖齋品第二十八 答智積菩薩

問。明過去化生龍受八戒齋。化金翅鳥

王。亦受八戒

五樂品第二十九 明往古帝釋憶佛

功德。降阿脩羅

緊陀維品第三十 信解脫菩薩過去

本事

香香神品第三十一 世尊過去本生

地神品第三十二 答善業菩薩問。明

六大以識爲王

人品第三十三 答法印菩薩問。明人
種法

行品第三十四 答造行菩薩問。明如

來不免九惱

法住品第三十五 囑彌勒菩薩傳布

此經

復本形品第三十六 世尊還在金棺。

寂然無聲。迦葉趨到。說偈哀歎。

起塔品第三十七 分舍利。各起塔供

養

出經品第三十八 大迦葉與優波離。

阿難。五百羅漢。并集他方羅漢。八億四

千衆。同結法藏。一胎化藏。二中陰藏。三

方等藏。四戒律藏。五十住菩薩藏。六雜

藏。七金剛藏。八佛藏

中陰經二卷 南經 北經

姚秦涼州沙門竺佛念譯

如來五弘誓入中陰教化品第一 佛

示涅槃。碎身舍利入火。鉢三昧。離舍利

七切。坐寶蓮華。令大衆見。放光普照。集

一切中陰。與彌勒論中陰法。次捨釋迦

牟尼名。轉名妙覺如來。放舌相光。集十

方菩薩而爲說法

妙覺如來將諸菩薩入中陰教化品第

二。妙覺如來入中陰分身品第三。賢護

菩薩問事品第四。道樹品第五。神足品

第六。破愛網品第七。三世平等品第八。

無生滅品第九。空無形教品第十。如來

捨中陰身。入虛空藏三昧。但以聲教。不

覩其形。有色無色品第十一。歡喜品第

十二。佛見所度已畢。將遊他方。歡喜說

偈

佛說蓮華面經上下 南經 北經

隋烏菴國沙門那連提黎耶舍譯

佛將入涅槃。勅阿難請觀金身。爲說舍

利弗所作佛事。又爲現將來壞法惡事。

令生厭離。次至菩提樹下。諸天哀歎。佛

爲懸記蓮華面破佛鉢。及破鉢所作佛

事

閱藏知津卷第二十五

閱藏知津卷第二十六

北天目沙門釋智旭集
小乘經藏之一即阿含部

述曰阿含亦云阿笈多此翻教又翻無
比法又翻法屬蓋是萬法之淵府總持
之林苑是故通則大小二教皆號阿含
別則小開四部謂增一明人天因果長
破邪見中明深義雜明禪法又復約別
雖云在第二時實則通該一代良由一
類衆生始終見小直至示入涅槃不開
大教凡是三印所印悉宜收入此部
增壹阿含經 五十 前有序 形端表正空
道安序

苻秦兜佉勒國沙門曇摩難提譯

序品第一 先偈讚述意次彌勒菩薩
告賢劫大士及諸天共流布法阿難以
此法囑累優多羅尊者大迦葉隨問何
以獨囑此增壹阿含何以獨囑優多羅
阿難答曰增一卽是一切法優多羅曾
受持七佛之法故也

十念品第二 念佛念法念僧念戒念
施念天安念休息念安般念身非常念死
廣演品第三 廣說十念法門

弟子品第四 佛說百比丘各有第一
法

比丘尼品第五 說五十尼功德

清信士品第六 說四十優婆塞功德

清信女品第七 說三十優婆塞功德

阿須倫品第八 說阿須倫欲犯日而
不能喻波旬不能得如法比丘六根之

便次說如來一人出世饒益多人令人
入道有智慧光消滅無明現助道法如
來若沒人民失蔭若復出世人民光澤
三惡減少無能及者

一子品第九 說一子一女喻誠比丘
善念專心求於果證次說不見一法疾
於心者次說不見一法眩惑於人如女
色者次說亂想過失不淨想力用

護心品第十 謂無放逸修善法及說
施主果報亦勸比丘尼修福修信

不還品第十一 說滅一法成阿那含
謂欲也悲也癡也慳也次說心難降伏
則受苦心易降伏則受樂次說財利爲
害最重提婆達因利養入泥犁

一入道品第十二 說一入道能證泥
洹謂滅五蓋思惟四意止次勸修慈三
業說佛爲世尊說斷病功德阿練若頭
陀功德讚迦葉年老不捨頭陀行能令
佛法久住於世成就三乘道果次說提
婆達因利養障無上道次明提婆達愚
人不知善惡報故作是說何處有惡惡
從誰生誰作此惡而受其報次更二番
訶利養過

利養品第十三 說脩羅陀因利養退
道佛滅味欲而證道摩利夫人說愛別
離苦以悟王心佛及舍利弗爲長者說
身心有患無患法佛爲婆羅門說二十
一結必墮惡趣一瞋二害三眠四調五
疑六怒七忌八憍九嫉十憎十一無慚
十二無愧十三幻十四姦十五僞十六
靜十七憍十八慢十九妬二十增上慢

二十一貪息此二十一結修慈悲喜護
便證三明佛以偈答帝釋釋問須菩提
病

五戒品第十四 說殺等墮三塗不殺
等入天得道

有無品第十五 二法 說有無二見過患
分別二施二業二恩智愚二像貌思惟
二法總如來禮法塔寺二因緣起正見
謂受彼教誨內思止觀

火滅品第十六 難陀成道魔擾之而
不動爲波斯匿王說法佛爲比丘說二
涅槃烏猪二喻驢牛二喻善不善二行
邪正二法燭明之法忍思惟二力阿那
律爲梵志說法佛記羅云漸當得道

安般品第十七 佛爲羅云說安般法
令證果位說如來輪王出世甚難支佛
羅漢亦難二法甚爲煩惱邪見一切不
可貴正見一切可貴欲無厭足如頂生
王善惡知識如黑白月貢高爲惡知識
不貢高爲善知識周利槃特及舍利弗
化世典婆羅門提婆達勸太子弑父佛
爲比丘說當捨非法行正法

慚愧品第十八 讚慚愧二法分別二
無厭足當習法施勿習食施佛令迦葉
受梵志婦食俾其夫婦證果降伏醉象
令大衆獲益執難陀見天堂地獄而令
證果爲大愛道說禮佛法說二人謗佛
謂法說非法非法說法二人獲福謂稱
譽應稱譽者不稱不應稱者

勸請品第十九 佛初成道梵王請轉
法輪爲五比丘說捨捨苦樂二事行八正

中道爲天帝說斷欲法目連重往驗之
佛說二人無恐怖師王及羅漢二法無
智慧不問不精進二法常貧賤阻施及
不施二法生貧家不孝不事勝佛涅槃
後須深女問大拘絺羅優曇藍弗等二
人何時盡苦際迦迦延爲婆羅門說老
地壯地法佛說二人難得一說法二開
法奉行爲諸童子說應念返復不忘小
恩

善知識品第二十 歎善知識功德爲
五百比丘誦惡知識過受其懺悔而證
道果因摩羅留支說鏡光佛時之事爲
比丘說師子似羊法讚知返復人訶懈
怠法勸修止觀勸修恭敬精進說無信
及慳貪人難與說法供養父母及一生
補處菩薩得大果報勸供養父母教朱
利槃特誦掃墓捨除垢義教比丘除愛
則離愛怨二苦

三寶品第二十一 初法 首明三自歸
之德次明三福業一施二平等四無量
心三思惟七覺支次明三緣受胎應方
便求斷次明欲起慈心應緣三寶次因
瞿波離勝二尊者墮大地獄而勸修三
善行次明三法盡漏謂諸根寂靜飲食
知節不失經行次明風痰冷三患酥蜜
油爲良藥貪瞋癡三患不淨慈心因緣
爲良藥次明三惡應捨三善應修次明
欲色痛各有味有過有捨離法次明應
於三不牢要求成牢要謂身命財
三供養品第二十二 如來離漢輪王
應供養於三寶所稱善根不可盡當以

四念處滅三痛三事宜覆女人呪術邪
見三事宜諱日月佛法應觀三有爲相
愚有三相三法智有三相三法即三業
也戒定慧三法不可覺知覺則成道三
法可愛而不可保謂少壯無病長壽三
事速入惡趣謂貪欲瞋眠掉戲三法無
厭足謂貪欲飲酒瞋眠

地主品第二十三 佛爲波斯匿王說
作福無厭宜如昔王帝釋試婆拘盧能
說法佛以摩喻化二十億耳比丘佛爲
波斯匿王說婆提長者因緣勸行廣施
佛爲阿難說戒開施三妙香佛因提婆
達爲比丘說不著利養能獲戒定慧法
說三不善根墮三惡三善根生人天分
別三案謂邪正不定分別三惡觀三善
觀果報

高幢品第二十四 念三寶得無畏猶
諸天念三幢勝幢爲毘沙鬼說法救
那優維小兒爲釋種說法王勝於輪王
爲比丘說無常爲五比丘說法乃至度
三迦葉度釋種爲比丘說三寶日天王
使者太子及自身觀察世間應受八寶
法爲比丘說三事現在前獲福無量一
信二財三持梵行者爲闍維比丘說長
壽王事爲大將讚阿那律等三人爲比
丘說三結使過患一身邪二戒盜三疑
爲比丘說三三昧
四諦品第二十五 初法 說知四諦者
出苦不知者墮五道中說四法鏡益一
親近善知識二聞法三知法四法相
明說如來出世使成四未曾有法說攝

持擔擔因緣捨擔說四生應捨離舍利
弗說四人謂有結無結各論知與不知
佛說生熟四果似四種人說鳥聲形四
料簡說雲雷雨四料簡皆喻比丘
四意斷品第二十六 說無放逸修行
四意斷如地如輪王如月如婆斯華爲
匿王說先問後明等四人爲比丘說老
病死愛別離四不可喜應覺四法謂戒
定慧解脫爲匿王說老病死無常猶四
山來合說諸行無常苦無我涅槃休息
舍利弗爲衆說四辯佛爲舍利弗說四
不可思議事謂世界衆生龍及佛土因
舍利弗目連滅度佛爲阿難說四人應
起塔謂輪王聲聞支佛如來說婆迦梨
比丘得四諦魔欲覓其生處不可得
等趣四諦品第二十七 佛勸人親近
舍利弗目連聞其廣演四諦義佛說外
道不能分別四受謂欲受見受戒受我
受佛爲長者說至心布施及作房三歸
五戒慈心厭離功德轉勝佛爲比丘說
日出喻爲彌勒說四法具足六度爲比
丘說四無畏說四衆多聞博古通今爲
第一說四金翅鳥食四龍而不能食事
佛者以如來行四等心故說惠施有四
功德不可稱量謂知時自手淨潔極妙
說四人可敬謂持信奉法身證見到
聲聞品第二十八 目連迦葉阿那律
共化跋提長者賓頭盧化老母難陀佛
因長者爲比丘說授三歸五戒法許分
分受佛說日月四翳喻欲志癡利養四
結佛爲童子說四種座卑座天座梵座

佛座。佛令鹿頭梵志擊骨。辨男女病原。及所生處。惟不能辨阿羅漢骨。梵志因出家成道。說四界八界義。佛為比丘說四大廣演之義。謂契經。律。阿毘曇。戒。或非經本。或是義說。或戒行與味相應。或真是佛說。佛為匿王說世間四事。先苦後樂。亦為比丘說四事。先苦後樂。謂梵行。誦習。坐禪。數息。能得四禪四果之樂。佛說四果。一如黃藍花。一如芬陀利。一似柔軟。一柔軟中柔軟。

苦樂品第二十九 說先苦後樂等四人。說身樂心不樂等四人。說四梵福。一起塔。二治故寺。三和合聖衆。四請轉法輪。說四食宜捨離。說四辯宜求成就。說四事不可思議。當思四諦。說四神足。當修行。說四起愛法莫貪著。謂四事供養。說四姓出家。同名釋子。如四河入海。說四等心。名為梵堂。

須陀品第三十 須陀沙彌隨佛問隨答。佛讚印之。許其即為比丘。老比丘舒脚眠。小沙彌正身坐。佛說眠者當生龍中。坐者當見四諦。阿那耶耶長者女修摩提。嫁滿財長者子。令其家供佛僧。同悟道。

增上品第三十一 為生漏梵志說間居處修成道法。為比丘說善知識應以四事教諸父母。知親。謂恭敬三寶。受持戒律。為比丘說四事行跡。謂苦樂各有愚惑。速疾。應奉行苦速疾行跡。為四梵志不免無常。說四法本。所謂無常。苦。無我。滅盡為涅槃。說諸天四園四池。比丘

亦四園四池。四等為園。四三昧為池。說四蛇。五持刀。六怨家喻。說身口意。命。善生善處。惡生惡處。修四禪得盡漏。說初苦行不得道。依戒。定。慧。解脫。四賢聖道。而成佛。為天人說四流。四樂。四諦法。說比丘當修無常想。為二弟子訶勝負心。善聚品第三十二 初五法 說信等五根。為善聚。貪等五蓋。為不善聚。說禮佛五功德。說佛以天眼。見閻羅王將五天使。詰責罪人。及說地獄衆苦。誡諸比丘當減五結。修行五根。說自恣時。衆僧清淨。印讚多著者。造偈第一。說天子五衰相現。歸佛得免惡道。為長者子。出家證道。尊者那羅陀。為文茶王。說除憂經。謂除去五愁憂。刺。佛說病人五法難差。五法易差。又說瞻病人五法難差。五法易差。佛為師子大將說惠施五德。又為比丘說惠施五功德。又說應時施有五事。

五王品第三十三 五國王各論一庫。偏妙。佛言。平等論之。隨所好則各妙。然各有過失。各有出要。佛為月光長者。記其子尸婆羅當出家。後果同五百童子出家。福德第一。并說其往因。佛兩番說五戰鬪人。皆喻比丘。佛說掃地五事。掃塔五事。說長遊五難。不多遊五功德。說恒一處止。五非法。又說不一處住。五功德。佛因大火燒樹。說破戒受供。倍於猛火。

等見品第三十四 舍利弗說戒成就人。乃至阿那含人。皆當思惟五陰苦惱。叙流離王滅釋因果本末。佛說諸天有

五衰相。說出家有五毀辱法。一髮長。二爪長。三衣垢。四不知時宜。五多有所論。鷄頭梵志以二金錢營供。諸天助之。乃至出家成道。佛說世間五事最不可得。謂不喪不盡。不老不病。不死。說五人不可療治。一誤詔。二姦邪。三惡口。四嫉妬。五無反復。說脩羅謂諸天非法。則被天縛。比丘與結使。則被魔縛。為阿難五陰名盡法。為生漏梵志說使民減少因緣。邪聚品第三十五 說五事知是邪聚。應笑不笑。應喜不喜。應慈不慈。作惡不恥。聞善不著意。反是為正聚相。說如來出現。必為五事。一轉法輪。二度父母。三無信令信。四使發心。五授佛決。說五施無福。一刀。二毒。三野牛。四婢女。五神祠。五施福大。一園觀。二林樹。三橋梁。四大船。五住處。說女人以五力輕夫。夫以富貴力蔽之。魔以五塵力縛人。人以無放逸力勝之。說女人有五想。比丘亦應有五想。謂戒。聞。定。慧。解脫。說五時不應向人禮。塔中。衆中。道路。病臥。飲食。因度毘舍離長者。而說湯施之德。為欲捨戒比丘。說女人五難。多著者比丘。觀五陰而斷欲證果。僧伽摩比丘。七返降魔。

聽法品第三十六 說隨時聽法五功德。說作浴室五功德。說施楊枝五功德。說屠牛等人無善根。目連降二龍。佛往切利為母說法。優填王造栴檀像。波斯匿王造金像。佛從天下。五王起大神寺。六重品第三十七 初六法 說六重法。謂身口意三業慈。同利。同戒。同見。說舍利

佛說諸天有

弗所入三昧。月連不知名字。然目連其實神足第一。舍利弗等。各說牛師子園快樂之法。佛威印之。佛說。願六德。施主成就信。戒。聞。彼物成就。色。味。香。佛說比丘欲求佛教。欲得四事。欲求知足。欲多知識。欲求四禪。欲求八解。欲求天耳。欲求神通。欲得神足。欲知宿命。欲求天眼。欲求漏盡。皆當念戒德具足。舍利弗。爲比丘說六法入地獄。六法生天。六法至涅槃。佛爲比丘說第一空法。謂觀六人因緣生滅。佛爲生漏梵志。說利利乃至比丘所欲。所行。所著。所究。竟。各不同。又爲梵志說不修梵行事。藏遮尼犍子受佛化。命終生天。

力品第三十八 說凡常六力。小兒啼。女人悲。沙門梵志忍。國王慢。羅漢專精。佛大慈悲。應學大慈悲力。說應修無常想。不修者生三惡道。修者生人天。得涅槃。佛爲梵志說內外六塵六入法。佛說未成道時。思惟十二因緣。如見古昔王城。佛阿阿那律睡眠。阿那律不眠。失目。證天眼。當補衣時。佛爲貫鍼。因說六法。無有厭足。一施。二教戒。三忍。四法說義。說五將護衆生。六求無上道。佛降央掘魔。令寤如來滅六見法。出家證果。以至誠言而救產難。忍打罵辱。并爲比丘說其往因。佛說諸山前後各有異名。唯仙人山更無異名。佛勸比丘專念修已。謂觀六情。佛勸修無常想。述古時女人因辟支說法。思惟六情無主。得生梵天。佛爲波斯匿王。說正法治化。增六事功德。

王亦讚佛。以六事應受禮拜。佛爲毘舍離除疫。病苦。說二千五百寶蓋。夙因所致。輸盧比丘尼降伏六師。佛說六情染著。則流轉。思惟不淨。即成道迹。等法品第三十九 初七法。明七法得樂。得果。謂知法。知義。知時。自知。知足。知入衆。觀察衆人法者。十二部經。義者。如來機趣。時者。止觀語默等。自者。善能修己足者。行住進止之宜。皆知止足。衆者。利利。梵志。長者。沙門等。語默法。則觀察衆人者。知其根原勝劣。說盡度樹七喻。喻賢聖弟子發心。出家。遊四禪。成無漏。說七事水喻。喻無善。退善。不進。及四果證。

說王治七法。喻淨戒。護根。多聞。方便。四增上心。四神足。分別陰界入緣起。說七神識住處。勸病比丘均頭。說七覺意而病愈。說輪王七寶。法王七覺。有比丘慕輪王快樂。佛令修梵行證果。有天語童真迦葉。此舍七喻。迦葉問佛知義而證果。滿願子爲舍利弗說七事喻。七日品第四十 說七日出時。世界無常。及說成劫。漸有四姓。說跋祇人修七法。不爲外寇所壞。比丘亦有七不退轉法。魔不得便。說貪欲。瞋恚。憍慢。疑。見。欲。七使。七覺治之。說七人可事可敬。一慈。二悲。三喜。四護。五空。六無相。七無願。說毘羅先長者。七日應命終墮落。阿難度令出家。一日修十念。生天上。說淨諸漏法。或緣見。或恭敬。或親近。或遠離。或娛樂。或威儀。或思惟。說七事增益功德。起僧藍。施床座。施食。施雨衣。施藥。作井。

作近道舍。說思惟死想。宜於出入息中。爲波斯匿王說七裸形等。非是梵行人。迦旃延廣演佛所說不著世。不住世。義莫畏品第四十一 說斷三結。名不退轉義。勸摩訶男莫生怖畏。那伽波羅度長老梵志成道。佛勸比丘觀七處善。又察四法。謂慈悲。喜。護。空。無相。願。及四念處。舍利弗爲北遊比丘說八道七覺法。迦葉不捨頭陀行。佛以法寶付囑之。并付阿難。

八難品第四十二 初八法。說地獄。畜生。餓鬼。長壽天。邊地。根缺。邪見。無佛世。爲八難。說八大地獄。因果。應修八正道。離之。佛以父母力起石。令力士降伏。次說神力智慧。遠勝目連。舍利。又度君荼羅比丘尼。又讚阿難有四未曾有法。又爲阿難說待女人法。罰車匿法。又度五百摩羅。及摩須跋。佛因阿須倫說八法如海。佛說八緣。天地大動。佛爲阿那律說戒勝於聞。及說八大人念。一少欲。二知足。三閒居。四戒。五三昧。六智慧。解脫。七多聞。八精進。佛說八部衆。一刹利。二婆羅門。三長者。四沙門。五四王。六三十三天。七魔。八梵。佛以八法勝之。阿那律。勝長者八處惠施。佛讚歎之。并爲說福田。勝劣。佛說惠施八德。一隨時。二鮮潔。三親手。四誓願。五不望報。六求滅度。七施良田。八迴向衆生。佛說八邪趨泥梨。八正向涅槃。馬血天子品第四十三 佛爲馬血天子說惟八正道。得盡世界邊際。佛說八

闍齋法及發願功德引古本生事爲證
佛因水漂木說無八事便漸至海喻人
得至涅槃牧牛難陀因發心出家并問
其義佛言此岸是身邪彼岸身邪滅中
沒者欲愛岸上者五欲人捉求王福非
人捉求天迴轉是邪疑腐敗是八邪佛
因提婆達說利養能害八正道佛爲比
丘說機喻叙背降魔之事佛說牧牛度
水愚點喻佛度阿闍世王得無根信佛
說比丘應除世八法說佛不著八法說
八人不住生死謂四果四向

九衆生居品第四十四初九法說九衆

生居說囉願九德施主三法信願不殺
物三法色香味受者三法戒慧定說惡
比丘成九法不成道一強顏二耐辱三
貪心四慳著五健忘六邪思七隱匿八
無返復九念不捨離說孔雀九法喻比
丘九善法一端正二清徹三庠序四知
時五知節六知足七念不分散八少睡
九少欲知返復說女人九法繫縛男子
當念捨之佛爲比丘說諸法之本謂不
著地等乃至涅槃佛躬看病比丘勸比
丘看病佛說九人可敬謂四果四向及
種性人佛爲滿呼王子顯朱利槃特之
德佛爲阿難說善知識是全梵行佛爲
天帝說衆生性行不同
馬王品第四十五 婆羅門獻女於佛
佛不受之有一比丘欲受佛爲說女人
九惡并說往昔商人墮羅刹國乘馬王
度難因緣佛爲舍利弗目犍連說九法
不得長大九法有所成辦佛說比丘應

念少欲知足佛爲惡魔說拘留孫佛時
事明世間四食段觸思識出世五食禪
願念解脫喜佛勸比丘應修慈心如食
金剛佛爲舍利弗讚空三昧佛應尸利
掘長者火坑毒食之請令其見諦

結禁品第四十六初十法說十事功德

結戒說聖賢所居之處有十事說如來
成就十力知五陰四諦因緣生滅說如
來十力四無所畏說十念法謂念佛念
法念僧念戒念施念天念止觀念安般
念身念死說比丘親近國家有十非法
說國王十非法十法比丘亦十非法十
法十法者一持戒二敬佛三敬法四敬
僧五少欲知足六隨戒七坐禪八間靜
九與善知識從事十多聞佛爲比丘說
十論十義十演一依食二名色三受四
諸五根六重七神止處八世法九衆生
居十念佛勸比丘修十想一白骨二青
瘀三胖脹四食不消五血六嗽七無常
八貪食九死十不可樂佛爲比丘訶欲
想令重修十想證果

善惡品第四十七 說十惡墮落十善

生天十念滅度說十惡果報說知善惡
罪福名知幻者警世論比丘當論十功
德論亦警求四事者亦警分別國主善
惡者亦警評論波斯匿王者爲羅云施
主說平等施法爲均頭說十善除滅邪
見論壽命長短事

十不善品第四十八 廣說十不善果

報說七佛略廣二戒因緣說勸佛時
事說七佛事爲師子長者說供僧福多

及讀平等行施說金剛三昧力鬼不能
害火不能燒

牧牛品第四十九第四分 佛說牧牛

得失各十一法比丘得失亦各十一法

一知色二知相三知摩剎謂離惡念四

知護瘡謂護根五知起煙謂多聞說法

六知良田茂草謂八正道七知所愛謂

愛法寶八知擇道行謂行十二部經九

知渡處謂四意止十知止足謂不貪食

十一恭奉長老比丘佛說比丘應成就

十一法戒定慧解脫解脫見慧根寂知

足修法知方便分別義不著利并讀十

一苦行迦葉比丘佛因十大弟子并提

婆達各將徒衆遊行因說善惡各各以

類相從象舍利弗還俗重出家證果爲

諸人民說十一法阿羅漢所不著一捨

戒二不淨三殺生四盜五殘食六妄語

七羣黨八惡言九狐疑十恐懼十一受

餘師及受胞胎又分別五通六通不同

佛爲比丘釋十二因緣法并爲阿難說

其甚深翅舞梵志開法請佛施羅梵志

出家證果佛讀一坐食法佛說有習行

沙門有誓願沙門及說沙門法行婆羅
門法行叙提婆達出家得神足造逆墮
地獄悔心蒙授記及目連往訊始末佛
說慈心十一果報臥安覺安無惡夢天
護人愛不毒不兵水火盜賊俱不侵得
生梵天
禮三寶品第五十 說禮佛寺十一法
禮法十一法禮僧十一法說過去轉輪
王以法相繼事勒阿難莫增減所受持

法說四人泥犁罪報相說佛明知五趣及涅槃因果說雪山樹五事長大人亦如是當求信戒聞施慧說經欲決定障道及說受持十二部經須善知義不知義者如捉蛇尾反被其害知義者如捉蛇頸佛為生漏梵志說三世劫數無量佛為異比丘說辟支佛出名小劫佛出名大劫

非常品第五十一 說生死中墮淚多於恒水流血亦多於恒水勸修無常想說香響王求得子成辟支起塔供養事以證之說比丘及尼應除心五弊斷心五結五弊者疑佛法僧犯戒不悔為生天而修行五結者懈怠眠寐心亂根不定喜在闇佛說比丘應精進持戒勝犯戒衆如王治國佛說寧常睡眠不於覺寤亂想造業佛說長者以金誘四子歸依三寶得無量福報舍利弗為阿那邠邸長者說法令其生天佛說四種婦人法令長者兒婦改過見道佛為舍利弗說生死苦亦說生者宜在豪貴

大愛道般涅槃品第五十二 大愛道等五百比丘尼及二沙彌尼滅度佛自供養大愛道以報養育之恩婆陀比丘尼憶宿命而笑因為衆尼說之佛為比丘說生死劫長應生厭患一作大城芥子喻一作天衣拂石喻佛說隨時開法五功德佛為師子大將說施主五功德為波斯匿王說福田有勝劣施心宜平等因波斯匿王殺庶母百子而悔過為說四苦難免十惡報劇應正法治化莫

以非法佛為王釋十夢而王歸信佛說阿羅漢具德經八紙 南緯

宋中印土沙門法賢譯

佛在祇園說百弟子之德及說比丘尼優婆塞優婆夷之德此與增壹阿含弟子比丘尼等品同本

佛說四人出現世間經三紙 南緯

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯為波斯匿王說先後醜妙四人不同

出增壹阿含四意斷品

佛說波斯匿王太后崩座土坐身經二紙 南緯

西晉沙門釋法炬譯

說四忍畏如四山合逼無能避者亦名除憂患經亦出四意斷品

須摩提女經一卷 北緯

吳月支國憂婆塞支謙譯

佛說三摩竭經九紙 北緯

吳天竺沙門竺炎律譯

佛說給孤長者女得度因緣經三卷 南緯

宋北印土沙門施護譯

三經俱出增壹阿含須陀品

佛說婆羅門避死經一卷 北緯

後漢安息國沙門安世高譯

出增壹阿含增上品

食施獲五福報經一卷 亦名佛說施色力經 南緯

東晉錄

謂命色力安辯也出增壹阿含善聚品

西晉沙門釋法炬譯

出增壹阿含等見品

佛說長者子六過出家經二紙 南緯

劉宋沙門釋慧簡譯

出增壹阿含邪聚品

佛說央闍魔經五紙 北緯

西晉月支國沙門竺法護譯

出增壹阿含力品

佛說央闍魔經五紙 北緯

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同

佛說力士移山經四紙 南緯

西晉月支國沙門竺法護譯

出增壹阿含八難品

佛說四未曾有法經一卷 北緯

西晉月支國沙門竺法護譯

佛說阿難同輪王四法亦出八難品

佛說舍利弗目犍連遊四衢經二紙 北緯

後漢康居國沙門康孟詳譯

衆聲喧闐佛不許見因諸天請佛召見之出增壹阿含馬王品

七佛父母姓字經三紙 北緯

曹魏失譯人名

出增壹阿含十不善品

佛說放牛經三紙 北緯

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

出增壹阿含放牛品以放牛十一法喻比丘十一法也

緣起經二紙 北緯

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

亦出放牛品釋十二緣起義

佛說十一想思念如來經一南餘北善

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

共二經初明十一想次明十一果報

出增壹阿含禮三寶品

佛說四泥犁經一南餘北善

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

說提舍瞿波離等四人苦果及出其因亦出禮三寶品

阿那邪迦七子經三南餘北善

後漢安息國沙門安世高譯

出增壹阿含非常品

玉耶女經三南餘北善

西晉錄失譯人名

給孤長者兒婦不行婦禮長者請佛

為說女人十惡又說五善三惡之法

分別七種婦之差別乃悔過求受十

戒一不殺生二不偷盜三不淫泆四

不妄語五不飲酒六不惡罵七不綺

語八不嫉妬九不瞋恚十者信善得

善此優婆夷所行戒亦出增壹阿含

非常品

玉耶經四南餘北善

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

阿達達經一南餘北善

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

二經並同上而宋譯先更說子報父

母恩法

佛說大愛道涅槃經六南餘北善

西晉河內沙門白法祖譯

佛母般泥洹經三南餘北善

閱藏知津卷第二十七

北天目沙門釋智旭彙輯

小乘經藏之二

中阿含經六十卷作聖德名立

東晉罽賓國沙門曇曇僧伽提婆譯

七法品第一一善法經謂知法知義

知時知節知己知來知人勝如二晝

度樹經以天樹從葉萎至華數喻比丘

從捨家至證四果三城喻經以王舍

城七事具足四食豐饒喻比丘七財具

足四禪成就七財謂信戒四水喻經以

常臥水中乃至住岸等七人喻常作惡

乃至成四果者五木積喻經寧抱火

木不抱女人寧斷骨髓不以破戒身受

按摩寧截臂不以破戒身受禮敬寧鏹

給身不以破戒身受衣服寧吞鐵丸不

以破戒食人信施寧臥鐵床不以破戒

身受臥具寧倒入釜中不以破戒入溫

室等六善人往來經七種那含喻

七世間福經施房床座衣等為世間七

種福聞佛名及弟子獲喜乃至受戒為

出世七種福八七日經以劫盡七日

並出而觀無常九七車經滿慈子為

舍梨子說波斯匿七車速行之喻喻戒

淨心淨見淨疑盡淨道非道知見淨道

迹知見淨道迹斷智淨展轉施設無餘

涅槃十漏盡經謂有漏或從見斷或

從護斷或從離斷或從用斷或從忍斷

業相應品第二 一、鹽喻經、不修身戒、心智者作不善業、必招地獄之報、能修身戒心智者、設有不善業、受現輕報、如一兩鹽投少水中、則不可飲、投恒水中、則不覺鹽、又作奪羊負債二喻、二、和破經、佛為和破外道說、無明盡者不受後有、及說六善住處、謂眼見色不喜不憂等、三、度經、破外道宿命、尊祐、無因緣、三種論、顯正教六處法、六界法、四、羅云經、傾水覆器、誠羅云莫妄語、又說象護鼻喻、人照鏡喻、五、思經、說故作十惡、必受惡報、若不故作、則不定受、及勸修四無量心、六、伽藍經、為伽藍國衆人說戒十惡、修慈喜捨、得四安隱住處、七、伽彌尼經、為伽彌尼子說黑白果報、如石如油、一沈一浮、八、師子經、為師子大臣說宗本不可作、可作等義、九、尼健經、為比丘說破尼健義、說尼健五可憎惡、如來得五稱譽、十、波羅牢經、為波羅牢說知幻非即幻、及說現法不定受報、并示四無量心遠離法、定能斷疑惑

舍梨子相應品第三 一、等心經、舍梨子為諸比丘分別內結外結、等心天以此白佛、佛於衆中讚之、二、成就戒經、舍梨子說成就戒定慧者、現法證滅定、設不究竟、生意生天中、必知滅定、烏陀夷非之、如是至三、次於佛前亦三說三非、佛乃訶烏陀夷、并訶阿難、次因白淨尊者說五法可愛敬尊、重勸諸比丘尊重舍梨子、三、智經、舍梨子答黑齒比丘

丘之間、黑齒白佛、佛設種種問、舍梨子一一善答、佛讚許之、四、師子吼經、有一梵行、於佛前誣舍梨子輕慢之、佛召舍梨子、故問虛實、舍梨子說截角牛、截手、旃陀羅、地、水、火、風、掃、晴、旃、尼、破、膏、瓶、死屍繫等喻、明無此事、彼比丘乃求悔過、佛勸舍梨子受之、五、水喻經、舍梨子說五除惱法、謂於身口意淨不淨等、皆莫生惱、四喻於水、一喻曠野病人、六、羅尼師經、羅尼師比丘、在無事室、調笑、僞擾舍梨子、乃於衆中說無事比丘、當學敬重、不調笑、不畜生論、不憍傲、護根、貪知止足、精進、正念、智、知時、知善、坐論、律阿毘曇、論息解脫、論漏盡智通、人間比丘亦爾、七、覺志陀然經、舍梨子為知友陀然說法、令信佛、次又為其病時、說四無量心、八、教化病經、舍梨子為給孤長者說法、令病得愈、長者自說造園因緣、九、大拘絺那經、舍梨子問比丘成就見得正見、入正法事、於拘絺那、拘絺那答之、知不善不善根、知善善根、知食集滅道、知漏集滅道、知苦集滅道、乃至從老死一一說至無明、若無明已盡、明已生、無所復作、十、象迹喻經、一切善法、皆四聖諦所攝、如諸迹中、象迹第一、因廣說內外四大觀、十一、分別聖諦經、佛讚舍梨子善能說法、已入於靜室、舍梨子即為大衆廣釋四諦義、未曾有法品第四 一、未曾有經、阿難述佛種種未曾有事、佛敕令更受持、如來知生住滅智、二、侍者經、目連勸阿

難侍佛、阿難乞三願、佛讚其種種未曾有法、三、薄拘羅經、因一異學問薄拘羅、八十年來行欲事否、薄拘羅為說種種未曾有知足之行、四、阿脩羅經、阿脩羅說大海八未曾有法、佛亦為說佛法中八未曾有法、五、地動經、說三因緣、地動及說如來於天人中說法、不可思議、六、瞻波經、目連率犯戒比丘去、佛為目連重說八種海喻、七、郁伽長者經上、郁伽大醉、見佛得醒、聞法證果、以妻施人、佛讚其八未曾有法、八、郁伽長者經下、長者恒設大施、海中沒失大船、衆比丘令阿難辭其施會、郁伽但願如轉輪王、希求出家、九、手長者經上、以四攝攝衆、修四無量心、天讚之而不喜、佛歎其七未曾有法、十、手長者經下、佛又讚其八未曾有法、十一、少欲、信、慍、習相應品第五 一、何義經、阿難問持戒為何義、佛言、令不悔義、如是展轉問不悔、歡悅、得喜、得止、得樂、得定、見知如實、得厭、無欲、即得解脫、怨、二、不思議經、明持戒便得不悔、不須思量等、三、念經、謂多忘無正智、使害正念、正智害護諸根、護戒、乃至害涅槃、四、慍愧經上、明有慍愧、便習愛恭敬、便有信有正思惟、正念、正智、護根、護戒、乃至涅槃、五、慍愧經下、舍梨子復說壞樹皮喻、六、戒經上、明犯戒、便害不悔等、七、戒經下、舍梨子復說害樹根喻、八、恭敬經上、明恭敬能具威儀、具學法、具戒身定慧等、乃至涅槃、九、恭敬經下、明恭

敬能展轉護根。乃至無欲涅槃。十。本際經。謂無明為愛習。五蓋為無明習。三惡行為五蓋習。不護根為惡行習。不正念智為不護根習。不正思惟為不正念智習。不信為不正思惟習。聞惡法為不信習。近惡知識為聞惡法習。惡人為近惡知識習。七。覺為明脫習。四念處為七覺習。三妙行為念處習。護根為妙行習。乃至正念智。正思惟。正信。聞法。近善知識。善人。展轉為習。十一。食經上。食與習同。而說大海以大河為食。乃至雨為食喻。十二。食經下。法同。喻略。十三。盡智經。謂盡智以解脫為習。乃至不悔以護戒為習。護戒又以護根為習。如是正念智。正思惟。正信。護法。忍。誦誦法。受持法。觀法。義。耳界聞善法。往詣奉事善知識。展轉為習。十四。涅槃經。明涅槃以解脫為習。乃至正信。以苦為習。苦以無明為習。徧觀十二因緣而得涅槃。十五。彌離經。彌離侍佛靜處學斷。反起欲。害。三惡念。乃歸佛所。佛為說心解脫未熟。欲令熟者。有五習法。一與善知識俱。二護戒威儀。三說聖法。四精進斷惡修善。五觀興衰法。又修四法。惡斷斷欲。慈斷悲。出入息斷。無常斷。慢。而皆以與善知識俱。乃得成後四事。及四法。十六。即為比丘說經。重說上義也。

王相應品第六 一。七寶經。佛法有七寶。如輪王七寶。二。三十二相經。三。四洲經。說眾生不知足而死之事。

四。牛乘喻經。佛以手爪抄少牛糞而告比丘。不見有少色常住不變。而一向樂也。覺想行識。亦復如是。五。頻伽婆羅王迎佛經。為說無常等法。令證果。六。轉婆羅陵耆經。說迦葉佛時。難提波羅陶師。勸優多羅童子見佛出家事。七。天使經。說闍王以生老病死。治罪。五種事詰責罪人。名為五天使者。及說地獄衆苦。初一日。八。烏鳥喻經。說比丘莫如彌究。慕。驚。食吐鳥。豺。鳥。當如猩猩。九。說本經。阿那律說過去因。佛更為說未來彌勒佛事。十。大天捺林經。說往古大天輪王。髮白出家。教子孫亦如是出家。凡八萬四千世。最後王名尼彌。廣行戒善。帝釋請到天上。事并囑阿難轉相繼法。莫令佛種斷。十一。大善見王經。說往古王於拘尸城修四無量。六返捨身。今如來入滅為第七。十二。三十喻經。戒德為嚴飾具。乃至心解脫為珠寶。自觀已心。為身極淨。十三。轉輪王經。說增減劫。由善惡業。諸比丘應如螺轉輪王。謂念處為自境界。如意足為壽。戒為色。禪為樂。無漏為力。能降伏魔。十四。蟬埤經。鳩摩羅迦葉以種種喻。斷蟬埤王無後世見。又以種種喻。令捨見捨欲。悲怖癡。乃受三歸。行布施。但不至心。僅生叢樹林空宮殿中。反不如藍布施人得生四王天。

長壽王品第七 一。長壽王本起經。為闍靜比丘。說長壽王及長生太子事。比丘不改過。佛以神足。至阿那律等三人

住處。見其習行無事而讚之。并為說修天眼法。二。天品經。佛為比丘說自己修行得光明事。凡八行。謂見形色。乃至知曾生此天等。三。八念經。阿那律陀作是七念。道從無欲。非有欲得。及知足。遠離精勤。正念。定意。智慧。一一對明。佛知其所念。便往讚之。并為說道從不戲樂。不戲行。不戲得。非從戲樂。戲行。戲得。是名八大人念。四。淨不動道經。說三種淨不動道。三種淨無所有處道。一淨無想道。及說涅槃。聖解脫。五。郁伽支羅經。為一比丘略說法要。謂四念處。應與三定。四共俱禪。並修。亦修四無量心。必得果證。六。婆羅帝三族姓子經。為阿那律等三年少說離欲法。乃至說授四輩生處記義。七。梵天請佛經。佛知梵天邪見。無常計常。往為說法。并訶魔說。令梵天得正見。八。有勝天經。仙餘財主。請阿那律。問大心無量心義。阿那律為分別之。并說光天。淨光。徧淨光。差別因果。九。迦絺那經。八百比丘。并世尊。共為阿那律作衣。佛勸阿那律為衆說法。從信心出家。持戒。護根。棄盡。得禪。乃至證六通三明。是名迦絺那法。十。念身經。為諸比丘廣說念身法。成就十八功德。十一。支離彌梨經。拘絺羅訶質多羅象子比丘。不恭敬。不善觀。并為其親友比丘說種種退失法喻。於後象子。果捨戒還俗。十二。長老上尊睡眠經。因目連。畏眠。佛為說除睡法。并說究竟梵行法。十三。無刺經。因諸比丘

知聲爲定刺。佛爲更說犯爲戒刺。嚴飾爲護根刺。乃至欲志癡三刺。惟阿羅訶離之。十四。眞人經。佛爲比丘說持善法者。爲不眞人法。不自貴賤他爲眞人法。十五。說處經。爲阿難說教訓。訓誨年少比丘說處。謂應說五盛陰。內六處。外六處。六識身。更樂覺想思愛。六界。緣起。念處。正斷。如意。四禪。四諦。四想。四無量。四無色。四聖種。四果。五熱解脫想。五解脫處。五根。五力。五出要界。七財。七力。七覺。八正。又說頂法。及頂退法。

穢品第八。一。穢經。舍梨子分別內有穢。內無穢。各有二種。不知如眞者。皆最下賤。知如眞者。皆最勝。爲說買劍鑿喻。又說盛衰盛衰喻。二。求法經。佛說比丘宜求法。莫求飲食。又說上中下弟子。隨師不隨師功過。舍梨子因卽廣明三可毀。三可稱法。及說中道斷欲斷貪等。又有中道。謂八聖道。三。比丘請經。目連說比丘應請諸尊教我。詞我莫難於我。及說成就戒語法。與善語法者。過失功德。并說照鏡之喻。四。知法經。周那說比丘知法。不知法者。猶貧稱富。及富稱貧。五。周那問見經。佛爲周那說漸損法。發心法。對法。昇上法。涅槃法。六。青白蓮華喻經。佛說有法從身滅。有法從口滅。有法從慧見滅。謂能修身戒心。智。如蓮水生水長。而不著水。七。水淨梵志經。佛因水淨梵志。告諸比丘。有二十一穢汚於心者。必至地獄。謂邪見。非法欲。惡貪。邪法。貪。志。睡眠。掉悔。疑。惑。

瞋。慢。不語結。慳。嫉。欺誑。諛諂。無慚。無愧。慢。大慢。憍傲。放逸。若不汚心。必至善處。兼爲梵志說淨洗以善法。令梵志悟。八。黑比丘經。因黑比丘喜鬪。佛爲說不可愛及可愛法。亦說惡馬良馬喻。九。住法經。佛說比丘。於善法有退。有住。有增。須自觀知善不善法。求斷求增。如救頭然。十。無經。舍梨子說淨法。衰退及轉增之由。又連斷惡修善。如救頭然之喻。

因品第九。一。大因經。佛爲阿難廣明緣起甚深。又明七識住。及二處。於此知如眞者。名慧解脫。兼修八解脫者。名俱解脫。二。念處經。說三世諸佛。皆斷五蓋。住四念處。修七覺支。而證道。因廣明四念處觀。三。苦陰經。上。因異學亦言知斷欲斷色斷覺。比丘以此白佛。佛爲分別欲味。欲患。欲出要。色覺亦爾。四。苦陰經。下。釋摩訶男生染。慧。法。佛爲說欲味。欲患。若知如眞。不爲所覆。使得無上息。五。增上心經。比丘欲得增上心者。當數數念於五相。一念相善相應。二。觀念惡患。三。不念念。四。以思行漸滅。五。以心修心。受持降伏。六。念經。分別諸念作二分。欲患害念作一分。無欲患害念作一分。若生欲患害念。須不受斷除。若生無欲患害念。須速修習廣布。次應治內心。常住在內。止息一意。得定。向法。次法。乃至證四禪。斷諸漏。七。師子吼經。謂斷一切受。知欲受。戒受。見受。我受。以無明爲本。無明盡者。不復更受。此四受。尊信此師。信此法。具戒德。教同學。乃堪師子吼曰。此有第一第二三四沙門。此外更無沙門梵志。八。優曇婆羅經。實意居士詣異學園。異學欲以一論滅摧曇。加弄空瓶。佛至其園。爲說苦行穢不穢法。總名不了。亦說正解脫法。異學屈服。但以魔力所持。而不發心。九。願經。因一比丘心願佛與慰勞。共語說法。得具足戒而不廢禪。成就觀行於空靜處。佛乃廣說比丘所應願事。十。想經。謂若計地是神。便不知地。不計地。卽是神。彼使知地。乃至一切悉皆如是。林品第十。一。林經。上。料簡四種所住林。或不得正念等。雖有四事。不應住。或可得正念等。雖有四事。不應去。或二俱不得。應夜半而去。莫與彼別。或二俱得。應盡命住。二。林經。下。四料簡與上同。此約得沙門義說。三。自觀心經。上。料簡止觀得不得有四句。不得者方便令得。得者當求漏盡。四。自觀心經。下。觀增何瞋恚。乃至惡慧等。多少有無。有惡須斷。有善須求漏盡。五。達梵行經。知漏。知漏因。知報。知勝如。知盡。知滅道。如是覺想。欲業。苦。一一知因。乃至知道。是謂達梵行。能盡一切苦。六。阿奴波經。記提和達多人地獄。并爲阿難說大人根智。善知六種人。七。諸法本經。欲爲諸法本。更樂爲和覺。爲來思想。爲有念。爲上主。定爲前。慧爲上。解脫爲眞。涅槃爲諸法訖。八。優陀羅經。說優陀羅不知癡本。雖生非非想處。還墮狸中。比丘

應知身為癩愛為難本六更觸處為一切漏九、蜜丸喻經。先為執杖釋說宗本法執杖不是不非而去次為比丘略說即入室坐諸比丘轉問大迦旃延然後白佛印可十、瞿曇彌經。大愛道三求出家佛三止之因阿難為請乃制八尊師法後又請求少年比丘禮敬老尼佛為說滅正法事第二小土大品第十一、一、柔軟經。佛說在家時受用但為老病死而出家二、龍象經。佛說惟佛為大龍鳥陀夷因作頌讚三、說處經。比丘有三說處謂三世有又以二種四處觀人知可共說不可共說四、說無常經。謂觀五陰無常得證果五、請請經。佛因說戒時唱言我是後身汝等真法子身口意清淨無枝亦無葉舍梨子因作頌讚六、瞻波經。說戒時有犯戒者佛默不說目連率犯戒者出佛種種訶犯戒之罪七、沙門二十億經。二十億比丘精進而不證果心生退悔佛為說彈琴喻遂盡諸漏向佛善說所證之義八、八難經。謂學道有八難惟有一不難九、貧窮經。以無善法財喻貧窮以惡行喻舉貸以覆藏喻長息以梵行所知為資索以頻生三惡念為數往來索以墮惡道喻被收縛十、行欲經。為給孤居士說十種行欲人非法三非法三如法四十一、福田經。為給孤居士說二種福田謂十八學人九無學人十二、優婆塞經。佛說優婆塞善護五戒及念佛法僧戒必得證果

十三、怨家經。謂瞋恚是怨家妨人七事友一妨好色二妨安眠三妨得利四妨朋五妨名稱六妨大富七妨生善處十四、教曇彌經。曇彌罵責比丘比丘皆去諸優婆塞乃逐曇彌佛為曇彌說樹神喻令彼住沙門法十五、降魔經。魔入目連腹中目連喚出為說昔日波旬擾佛弟子招大苦報汝即我甥事魔乃怖而降伏十六、賴吒和羅經。賴吒和羅居士子聞佛說法發心出家父母不許臥地不食許已乃起出家證果後還父家不被財色所動為父母說法次為拘牢婆王說信如來所說四事故出家一此世無可依恃二必趨老三必無常四無厭足十七、優婆塞經。苦行尼健與佛論議立身謂最重佛立意業最重優婆塞居士從尼健處欲來難佛反受佛化證果斷邪不離尼健入門十八、釋問經。天王先遣五結樂子以琴歌見佛次來問法佛為說因思有念因念有欲因欲有愛不愛因愛不愛有慳嫉結生大苦陰及說八正道護六根等天王證初果發願來生出家十九、善生經。善生居士奉父遺命敬禮六方佛為說離四惡業四惡行六非道四似親應知四善親及內法六方謂東為父母南為師尊西為妻子北為婢使下為友臣上為沙門梵志二十、商人求財經。先說往古商人入海墮羅刹國乃至乘天馬時若稍念男女情愛即便墮落次正說比丘若計根塵陰界是我者必皆被害

二十一、世間經。明如來知苦斷集證滅修道自覺覺他從成道至涅槃所說皆實二十二、福經。明往昔七年行慈福報勸人修福二十三、息止道經。謂初學比丘常應念骨相青相腐相食相骨銷相除欲患病二十四、至邊經。謂欲盡苦甘行乞食而後不修沙門法行如墨浣墨如血除血從冥入冥二十五、喻經。謂無量善法以不放逸為本如地如沈水旃檀青蓮須摩象迹師王乃至如如來等梵志品第十二、一、雨勢經。未生怨遣雨勢大臣問佛跋耆國事佛為說彼國行七不衰法必當得勝大臣去後因為比丘說七種七不衰法及說六慰勞法二、傷歌羅經。此摩訶始謂作齋行無量福述學道行一福迹阿難三問而屈服之佛為說三輪示現法摩訶歸信三、算數目鍵連經。此梵志以堂及算法為喻問佛法中次第佛為分別說之次問何緣有得究竟不得究竟者佛為說問路之喻四、瞿默目鍵連經。佛涅槃後阿難往此田作人所彼問可有比丘與佛等者適遇雨勢大臣來到重復問之阿難答以無有此人次說有法可依及有十德可敬又說詞貪等四何讚四禪四何雨勢去後又答三種解脫無有勝如五、象迹喻經。異學卑盧為生聞梵志說象迹喻以讚於佛生聞見佛佛為具足說此法喻謂從出家護根除蓋成四禪證無漏方為極大象迹六、聞

德經。爲生開說博聞誦習差別功德。謂從捨家。乃至證滅。七。何苦經。答生聞所問在家出家苦樂之事。及答饒益天人法。觀善惡知識。如黑白月。八。何欲經。生聞梵志問。利居。居士。婦人。偷劫。梵志。沙門。各何欲。何行。何立。何依。何訖。佛一一答之。九。鬱瘦歌羅經。此梵志向佛說四種奉事。及四種自有財物。佛展轉破之。謂如強與他肉。而取其直。次正作虛空。慈心。洗浴。取火。等喻。明四姓平等。十。阿攝和經。諸梵志自恃其種。獨淨。遣阿攝和與佛辯之。佛亦爲說虛空。乃至取火等喻。又說父母。驢馬等喻。以屈之。三。念。十一。鵲鷄經。佛爲此摩納分別在家出家事。摩納述梵志所施設五法功德。佛詰以現知現覺。義彼則瞋恚。佛爲說五法障礙。謂欲。恚。身見。戒取。疑。及說法從心起。十二。鬚間提經。此異學見佛臥室而起敬。聞佛名而毀譽。見佛說離欲法喻。而出家證果。所謂喻者。癩人炙火。盲著垢衣也。十三。婆羅婆堂經。婆私吒及婆羅婆二人。皆梵志種出家。被諸梵志訶責。佛爲說劫初漸立四姓事。及說善惡業報無差別。十四。須達多經。爲此居士說施心差別。非關盡妙之物。次較勝田。從凡人。四果。支佛。如來。不若作四方僧房。又不若受歸戒。修慈心。及作無常觀。十五。梵波羅經。佛答今之梵志。久已越梵志法。無復學者。十六。黃盧園經。佛在園中。有百二十歲老梵志。來責佛不敬一切。佛言。

若如來起迎請坐者。彼人必當頭破七分。梵志又訶佛無味。無怖。不入胎。佛言。於五欲無味。無怖。證四禪三昧。故不入胎。梵志乃終身自歸。十七。頭那經。爲頭那說五種梵志法。一如梵。二如天。三不越界。四越界。五旃陀羅。十八。阿伽羅訶經。此梵志問梵志經典。何所依住。佛言。依於人住。展轉問人。稻麥。地。水。風。空。日月。四王。乃至大梵。依忍。辱。溫良。忍辱。溫良。又依溫。樂。溫。樂。無依。十九。阿蘭那經。諸比丘共論人命極少。宜力行善。佛讚印之。并說昔時阿蘭那梵志出家。說無常法。利益無量。即佛往因也。二十。梵摩經。梵志梵摩。先遣摩納優多羅。觀佛三十二相。及觀威儀。優多羅發心出家。次後梵摩自來見佛。諦觀諸相。信心歸依。證那含果。閱藏知津卷第二十七

閱藏知津卷第二十八

北天目沙門釋智旭彙輯

小乘經藏之三

根本分別品第十三。一。分別六界經。佛於陶師屋中。爲弗迦羅婆利比丘說六界聚。六觸處。十八意行。四住處法。二。分別六處經。爲比丘說六處。六更樂。十八意行。三十六刀。斷彼成就是無量說法。內三意止。調御士趣一切方法。三。分別觀法經。佛略說如是觀。心灑散。不住內。不受而恐怖。如是觀。心不灑散。住內。不受而恐怖。說已入室。衆比丘請大迦旃延廣說之。謂根著塵。則心灑散。著四禪八定。則不住內。不離五陰。則恐怖。反是。便不灑散等。四。溫泉林天經。天勸三彌提尊者。受持跋地羅帝偈。尊者問佛。佛說偈曰。慎莫念過去。亦勿願未來。過去事已滅。未來復未至。現在所有法。彼亦當爲思。念無有堅強。慧者覺如是。若作聖人行。孰知愁於死。我要不會彼。大苦災患終。如是行精勤。晝夜無懈怠。是故常當說。跋地羅帝偈。說已入室。比丘請大迦旃延廣釋。迦旃延約根塵釋之。五。釋中禪室尊經。又一天問盧夷強尊者偈。并義尊者問佛。佛爲說偈。并約五陰釋義。六。阿難說經。阿難以偈及義。爲比丘說。佛讚印之。七。意行經。佛爲比丘說八定。及八天處。二俱等等。及說滅定爲最勝。八。拘樓瘦

無諍經。佛爲比丘分別諍無諍法。九。鸚鵡經。鸚鵡摩訶父轉生爲白狗。見佛而吠。佛言。汝不應爾。謂汝從護至吠。狗瞋極臥地。鸚鵡怒。而見佛。佛爲說其成驗。再來見佛。佛爲說業報差別之法。十。分別大業經。異學與三彌提論三業義。周那與阿難。以此問佛。佛訶其不善分別。次正說三報受時差別。及臨終善惡念不同。雖天眼所見。不宜執一非餘。惟佛知其所以然耳。兼說奈果生熟。四料簡。以喻於人。

心品第十四。一。心經。有一比丘問。誰將世間去。誰爲樂著。誰起自在。佛言。一切唯心。多聞聖弟子不隨心。而心隨多聞。次又問多聞義。智慧義。點慧廣慧義。佛言。順梵行爲多聞。知四諦爲智慧。能利人爲廣慧。二。浮彌經。浮彌爲王子。說梵行得果。或願。或無願。或願無願。或非有願。非無願。佛爲浮彌說四輪。穀。角。及乳。秤水。及酪。壓沙。及麻。取火。母淫。及乾。喻邪梵行。正梵行。得果。不得。三。受法經上。現在未來苦樂。四料簡也。姪欲現樂後苦。強制煩惱。現苦後樂。外道苦行。現苦後苦。歡喜修行。證三果。現樂後樂。四。受法經下。亦四料簡。而約苦樂心。修十善行。十惡論。五。行禪經。料簡四種行禪。一。熾盛而謂衰退。二。衰退而謂熾盛。三。知衰退。四。知熾盛。八定皆爾。六。說經。分別八定中。皆有退。住。進。及漏盡義。修者應知。七。獵師經。以四種鹿群。喻沙門梵志。三不脫魔境。一能

脫之。謂修四禪。四無量。四空。斷漏者。八。五支物主經。此物主先詣異學。文。祁子處。文。祁子立四事爲第一義。謂身不作惡。口不惡言。不行邪命。不念惡念。物主以此白佛。佛言。此則嬰孩皆第一義。若多聞聖弟子。當知善戒不善戒。善念不善念。何由生。何由滅。知已。具足八正道。乃至正解脫。正智。是名第一義。質直沙門。九。瞿曇彌經。大愛道以金縷衣供佛。佛令施比丘衆。三勸不從。佛爲阿難說七施衆。十四私施。皆得大福報。乃料簡施受淨不淨四句。十。多界經。阿難作是思惟。一切恐怖。及災患等。皆從愚癡生。不從智慧。佛爲廣申明之。次問云。何名愚癡。云。何名智慧。佛言。不知界。處。因緣。是處非處者。爲愚癡。知者。爲智慧。界者。眼等十八。地等六。欲無欲等六。樂苦憂喜捨。無明。亦爲六。覺想行。識。爲四。欲。色。無色。三色。無色。滅。三。過。現。未。三。妙。不妙。中。三。善。不善。無記。三。學。無學。俱非。三。漏。無漏。二。爲。無爲。二。共。名。六十二界。處者。十二處。因緣者。十二緣生。是處非處者。若因若果。

雙品第十五。一。馬邑經上。說沙門法。須身行清淨。口行清淨。意行清淨。命行清淨。守護諸根。正知出入。斷除五蓋。成就四禪。趨向漏盡。二。馬邑經下。謂應息貪伺。悲何。乃至邪見。成就四無量心。乃至漏盡。三。牛角娑羅林經上。舍梨子與阿難等。各說發起此林之法。佛皆讚之。并說不解。跌坐。乃至漏盡。是名發

起此林。四。牛角娑羅林經下。阿那律等三人。在此林中。佛往問之。各言安隱。并說上人之法。佛讚歎之。長鬼天等展轉讚歎。乃達梵天。五。求解經。佛說求解於如來。正知如來法。別。四分。六。說智經。爲比丘說。與梵行成立。人間答法。七。阿夷那經。因異學阿夷那。爲比丘略說知法非法。義非義。令學如法如義。諸比丘請阿難廣釋。謂邪見乃至邪智。爲非法。因此生不善惡法。爲非義。正見等爲法。所生善法。爲義。八。聖道經。正定爲一道。有習。有助。有具。共七支。正見最在前。一一釋已。并正解脫。正智。爲十支。約邪。正。斷。修。成。四十大法。品。九。小空經。從不念人想。不念村想。不念無事想。次第至不住無想心定。十。大空經。因衆比丘集加羅差摩精舍。佛爲阿難說遠離法。及說修內空。外空。內外空。不移動法。又說正知法。讚不放逸法。分別煩惱。煩弟子。煩梵行法。又誡弟子不恭敬順行者。名於師行慈事。名於師行慈事。

後大品第十六。一。迦樓烏陀夷經。烏陀夷念世尊恩深。讀斷過中食。佛印可之。深誨不顧此戒。謂爲小事者。如彼癡蠅。二。半梨破群那經。此比丘與比丘尼數共集會。護過瞋諍。佛呼而誨之。謂以信捨家。應修無欲。如調馬。治林。於時非時等五言道。皆習慈心。悲喜捨心。如大地不可壞。如恒河不可沸。如虛空不可盡。如治皮無瓦變。乃至應數數念利

鋸刀喻則所遊皆安堪證學無學道
三、毘陀和利經佛讚歎一坐食法毘陀
和利固辭不堪夏三月竟復來見佛佛
種種呵之爲說出要又答其苦治不苦
治之問次說清淨馬喻法 四、阿濕具
經此比丘與弗那婆修二人不遵佛戒
過中暮食佛呼而責之爲說樂覺苦覺
修不修義及說修行不放逸義 五、周
那經周那述尼健諍事於阿難阿難問
佛佛爲說六靜本七滅法六慰勞法
六、優波離經問答七滅靜等如法不如
法事 七、調御地經王童子不信阿夷
那和提所說法阿夷那和提白佛佛爲
說山下不見園林喻及說調野象喻
八、懷慧地經說懷慧各三相謂思說作
也各受現法三苦樂謂惡名治罰惡死
爲三苦善名無罪善死爲三樂又有地
獄天宮苦樂果報 九、阿梨吒經阿梨
吒說欲不障道諸比丘諫而不捨佛呼
而責之謂比丘於法尚應知如筏喻況
執非法 十、喙帝經喙帝執此識往生
不更異諸比丘諫而不捨佛呼責之爲
比丘細明十二因緣生滅
補利多品第十七 一、持齋經爲毘舍
佉說放牛尼健齊無福應持聖八支齋
更修五念念佛如沐首念法如浴身念
僧如浣衣念戒如磨鏡念天如鍊金
二、補利多經爲此居士說八支斷俗事
一離殺二離盜三離淫四離妄五離貪
六離嗔七離嫉惱八離增上慢更有八
支謂欲如骨如小肉如手把炬如火坑

如毒蛇如夢如假借如菓樹離欲得禪
盡漏作證居士悟道 三、羅摩經於此
梵志家爲諸比丘說聖求非聖求隨說
未成道時先學二定次坐菩提樹求得
正覺度五比丘事 四、五下分結經說
依道依達斷結猶如入林求實亦如度
河度山水 五、心穢經說比丘須拔心
中五穢謂疑悔疑法疑戒疑教疑梵行
者又須解心中五縛謂身縛欲縛說縛
聚會縛昇進縛次應修五法謂四如意
足及羼任 六、箭毛經上此異學說罷
疊有五法令諸弟子恭敬不離謂蠶衣
蠶食少食蠶臥具晏坐佛言不以此五
法更有五法謂無上戒無上慧無上知
見說四諦宿命漏盡通 七、箭毛經下
爲此異學說天眼宿命通事彼述邪師
所說上色佛展轉以發火星月日光
等破之及爲說四禪道迹 八、轉摩那
修經亦爲此異學破上色邪見又爲說
置前世後世但令質直無誦誦教化
必得知正法如火不益油柴不益薪必
期於滅異學悟道出家 九、法樂比丘
尼經毘舍佉問此比丘尼答問答已尼
往白佛佛印可之 十、大拘絺羅經舍
利弗問此尊者答
例品第十八 一、一切智經佛爲波斯
匿王說四姓勝如義阿難與大將論遣
退天義年少與大將互推勝說義王因
多事讀佛而去 二、法莊嚴經波斯匿
信佛種種法靖而稱述之王去之後佛
令比丘受持此說 三、轉訶提經波斯

匿以佛身行問於阿難阿難具答行不
行義王喜以衣布施阿難白佛佛印可
之 四、第一得經佛言一切變易有異
法從人王乃至十一切處多聞聖弟子
總不欲之況下賤法惟應廣布八正道
耳 五、愛生經梵志兒死愁憂見佛佛
言愛生便生愁苦梵志不悟波斯匿王
聞之以告末利夫人夫人所說同佛王
遣人問佛佛爲廣說人還白王夫人更
爲王詳說王乃信佛自歸 六、八城經
阿難爲此居士說十二禪居士信心施
食及房 七、阿那律陀經上尊者爲諸
比丘說四禪及漏盡爲賢死賢命終
八、阿那律陀經下又說見質直得聖戒
修念處四無量四空定得漏盡爲不煩
熱死不煩熱命終 九、見經阿難爲異
學說如來不一向說有常無常等 十
箭喻經聖童子欲如來一向說世有常
等佛訶責之爲諸比丘說拔毒箭喻
十一、例經佛說欲斷無明別知無明乃
至老死者應修念處正勤如意四禪根
力覺道十一切處十無學法 第五後
佛說七知經 北南續
吳月支國優婆塞支謙譯
即知法知義等中阿含善法經同本
佛說園生樹經 北南續
宋北印土沙門施護譯
中阿含壹度樹經同本
佛說鹹水喻經 北南續
失譯人名附西晉錄
即中阿含七水喻經

佛說薩鉢多酥哩毘野經三紙 北南

宋中印土沙門法賢譯

說劫盡七日出時相狀警人精進。早

求解脫。中阿含七日經同本

佛說一切流攝守因經四紙 北南

後漢安息國沙門安世高譯

說智者見者得流盡。不智者不見者

流不盡。及說七種斷流。中阿含漏盡

經同本

佛說四諦經七紙 北南

後漢安息國沙門安世高譯

中阿含分別聖諦經同本

佛說恒水經三紙 北南

西晉沙門釋法炬譯

中阿含勝波經同本

佛說本相倚致經二紙 北南

後漢安息國沙門安世高譯

佛說緣本致經一紙 北南

失譯人名附東晉錄

二經皆即中阿含本際經

佛說輪王七寶經三紙 北南

宋北印土沙門施護譯

中阿含七寶經同本

佛說頂生王故事經五紙 北南

西晉沙門釋法炬譯

佛說文竭陀王經三紙 北南

北涼中天竺沙門曇無讖譯

二經皆即中阿含四洲經同本

佛說頻婆娑羅王經五紙 北南

宋中印土沙門法賢譯

王來見佛及佛令優樓頻螺迦葉釋

衆疑事。即中阿含頻婆娑羅王迎佛

經

佛說鐵城泥梨經四紙 北南

東晉西域沙門竺曇無讖譯

說五使并地獄苦狀

佛說閻羅王五天使者經二紙 北南

劉宋沙門釋慧簡譯

二經皆即中阿含天使經

佛說古來世時經四紙 北南

失譯人名附東晉錄

阿那律說往昔施支佛飯福報。佛讚

歎之。并爲比丘說未來輪王及彌勒

事。以衣施彌勒。令轉施衆僧。即中阿

含說本經

大正句王經上下 北南

宋中印土沙門法賢譯

即中阿含婢律王經

佛說阿那律八念經三紙 北南

後漢西域沙門支曜譯

即中阿含八念經

佛說離睡經二紙 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

佛爲目連說離睡法。即中阿含長老

上尊睡眠經

佛說是法非法經二紙 北南

後漢安息國沙門安世高譯

說持善生慢爲非法。不慢爲是法。即

中阿含真人經

佛說求欲經九紙 北南

西晉沙門釋法炬譯

佛說受歲經三紙 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

即中阿含比丘請經

佛說梵志計水淨經一紙 北南

失譯人名附東晉錄

即中阿含水淨梵志經

佛說大生養經六紙 北南

宋北印土沙門施護譯

即中阿含八念經

佛說離睡經二紙 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

佛爲目連說離睡法。即中阿含長老

上尊睡眠經

佛說是法非法經二紙 北南

後漢安息國沙門安世高譯

說持善生慢爲非法。不慢爲是法。即

中阿含真人經

佛說求欲經九紙 北南

西晉沙門釋法炬譯

即中阿含穢經

佛說受歲經三紙 北南

西晉月支國沙門竺法護譯

即中阿含比丘請經

佛說梵志計水淨經一紙 北南

失譯人名附東晉錄

即中阿含水淨梵志經

佛說大生養經六紙 北南

宋北印土沙門施護譯

阿難思念緣生法義甚深。問佛。佛爲

廣說逆從老死。推至識支。即中阿含

大因經

佛說苦陰經四紙 南編

失譯人名在後漢錄

即中阿含苦陰經上

佛說苦陰因事經四紙 南編

西晉沙門釋法炬譯

即中阿含苦陰經下

佛說釋摩男本經三紙 南編

吳月支國優婆塞支謙譯

亦即苦陰經下

佛說樂想經一紙 南編

西晉月支國沙門竺法護譯

說外道計一切爲樂佛不計不樂即

中阿含想經

佛說漏分布經五紙 南編

後漢安息國沙門安世高譯

說五陰苦集乃至八正道法即中阿

含達梵行經

佛說阿耨羅經五紙 南編

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

說提婆達斷善根墮地獄及說如來

大人根相謂善知諸根即中阿含阿

奴波經

佛說諸法本經一紙 南編

吳月支國優婆塞支謙譯

說欲爲諸法本即中阿含諸法本經

佛說瞿曇彌記果經六紙 南編

劉宋沙門釋慧簡譯

即中阿含瞿曇彌經

佛說瞻婆比丘經二紙 南編

西晉沙門釋法炬譯

即中阿含大品瞻婆經

佛說伏姪經二紙 南編

西晉沙門釋法炬譯

即中阿含大品行欲經爲阿那那祇

居士分別求財及受用勝劣不同

求財之法

佛說魔嬈亂經七紙 南編

失譯人名附後漢錄

佛說弊魔試目連經五紙 南編

吳月支國優婆塞支謙譯

二經皆即中阿含降魔經

佛說賴吒和羅經九紙 南編

吳月支國優婆塞支謙譯

即中阿含賴吒和羅經

佛說護國經半紙 南編

宋中印土沙門法賢譯

佛從俱盧城至觀盧聚落護國長者

子願樂出家父母不許經食苦求既

出家已十夏依佛乃還本處住樹下

爲俱盧大王說法令歸依三寶亦即

賴吒和羅經

佛說帝釋所問經十一紙 南編

宋中印土沙門釋法賢譯

即中阿含釋問經

佛說善生子經六紙 南編

西晉沙門支法度譯

即中阿含長阿含善生經

佛說數經四紙 南編

西晉沙門釋法炬譯

即中阿含算數目連經

佛說梵志頌波羅延問種尊經六紙 南編

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

即中阿含阿攝和經

佛說須達經三紙 南編

蕭齊中天竺沙門求那毘地譯

即中阿含須達多經

佛說長者施報經六紙 南編

宋中印土沙門法天譯

佛爲給孤獨說過去長者明彌羅摩

行大施會因展轉較量功德不如歸

戒慈心亦即須達多經

三歸五戒慈心厭離功德經一紙 南編

附東晉錄

亦即須達多經少分

佛爲黃竹園老婆羅門說學經三紙 南編

失譯人名今附宋錄

即中阿含黃蘗園經

佛說梵摩輪經八紙 南編

吳月支國優婆塞支謙譯

即中阿含梵摩經

佛說尊上經三紙 南編

西晉月支國沙門竺法護譯

即中阿含釋中禪室尊經

佛說兜調經三紙 南編

失譯人名附西晉錄

佛說鷄鷄經八紙 南編

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

分別善惡報應經上下合卷 北編

宋中印土沙門天息災譯

三經皆即中阿含鷄鷄經

佛說意經二紙 南編

西晉月支國沙門竺法護譯

即中阿含心經

佛說摩法經 三紙 南錄
西晉月支國沙門竺法護譯

即中阿含受法經下

佛說分別布施經 三紙 南錄
宋北印土沙門施護譯

即中阿含羅曇經

佛說息諍因緣經 中 南 北 新 舊

宋北印土沙門施護譯

即中阿含周那經

佛說泥犁經 十一紙 南 北 錄
東晉西域沙門竺曇無蘭譯

說惡人墮泥犁之苦亦說五天使者

問辭即中阿含癡慧地經

佛說齊經 四紙 南 北 錄
吳月支國優婆塞支謙譯

即中阿含持齋經

佛說優婆夷墮舍迦經 三紙 南 北 錄
附宋錄

亦即上經而五念法稍異

八關齋經 一紙 錄
劉宋居士沮渠京聲譯

說前五戒皆盡壽第六齋去乃一日

一夜與前經大同小異但無五念法

門

佛說八種長養功德經 一紙 南 北 錄
宋中印土沙門法護譯

略明發心受齋戒法疑附齋法中行

佛說轉摩肅經 四紙 錄
劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

即中阿含轉摩那修經

佛說婆羅門子命終愛念不離經 三紙 錄

錄

後漢安息國沙門安世高譯

即中阿含愛生經

佛說十支居士八城人經 二紙 錄

即中阿含八城經

佛說邪見經 一紙 錄

失譯人名今附宋錄

即中阿含見經

佛說箭喻經 三紙 錄

附東晉錄失譯人名

即中阿含箭喻經

閱藏知津卷第二十八

閱藏知津卷第二十九

北天目沙門釋智旭彙輯

小乘經藏之四

佛說長阿含經 二十卷 前有 南 北 舊 錄

姚秦罽賓國沙門佛陀耶舍共竺佛

念譯

第一分初大本緣經第一說七佛事

遊行經第二因阿闍世王問伐隣國事

廣爲比丘說七法六法乃至歷敘入淫

婬分舍利事典尊經第三救遮婬子

述梵童爲忉利天說過去大典尊臣事

以之間佛佛爲說究竟梵行法闍尼

沙經第四此云勝結使乃摩竭國王命

終生四王天爲毘沙門作子述梵童爲

諸天所說法佛即以之酬阿難請

第二分四姓經第一爲二出家婆羅門

說四姓平等作惡墮落作善超昇見諦

證道轉輪聖王修行經第二誡勅比

丘當自熾然當自歸依謂修四念處觀

井說古先聖王治世末後出家至第七

王不如法治漸生惡法致成滅劫刀兵

劫後漸次修善情情壽增至八萬歲時

慈氏出世是故比丘當修善法則壽命

延長謂四神足顏色增益謂具戒品安

隱快樂謂成四禪財寶豐饒謂行四等

威力具足謂見四諦力能降魔邪宿

經第三重女迦葉爲弊宿婆羅門種種

說法破其斷見歸依設會死得生天

散陀那經第四此居士往梵志尼俱陀

處梵志毀佛佛至其處爲說苦行淨不淨法折伏梵志 衆集經第五佛勸舍利弗說法因說種種增一之法 十上經第六佛勸舍利弗說法因說十上法謂多成法修法覺法滅法退法增法難解法生法知法證法各各增一至十共五百五十法 增一經第七佛爲比丘說多成法修法覺法滅法證法皆增一至十 三聚經第八佛爲比丘說三法聚謂惡趣趣善趣趣涅槃法各增一至十 大緣方便經第九爲阿難廣說十二因緣甚深義 釋提桓因問經第十爲帝釋說因調有想因想有欲有愛憎有貪嫉乃至共相傷害 阿菴夷經第十一爲房伽婆梵志說善宿比丘事及說破世見事 善生經第十二爲善生長者子說離四惡行禮敬六方法清淨經第十三因周那沙彌述外道徒衆闢諍事佛爲說無諍正法 自歡喜經第十四舍利弗向佛師子吼稱說如來難及之法 大會經第十五諸天集會佛爲結呢

第三分阿摩耆經第一佛伽羅婆羅遣其弟子阿摩耆觀佛相好阿摩耆輕慢釋種佛出其種種姓之因并爲說妙法如大小持戒健度所明次令得見相好還白派師師來見佛親相設供爲阿摩耆悔過除白癩病自復悟道生不還天梵動經第二佛誡比丘於毀三寶者不得懷忿於稱讚者亦勿歡喜凡夫寡聞直讀小緣威儀戒行唯賢聖弟子能以

甚微妙大法光明讚佛謂佛善知六十二見本末因緣知已不著而得解脫種德經第三種德婆羅門見佛佛問以婆羅門法於五法中以次揀去生誦端正惟持戒智慧缺一不可佛讚印之并爲說比丘戒慧彼即受三歸五戒 究羅檀頭經第四佛爲此婆羅門說大祀法及說歸戒慈心出家功德此婆羅門即放牛羊等物受歸戒供佛證果生不還天 堅固經第五堅固長者子三請佛勸弟子現神足佛言我但教弟子於空閒處靜默思道覆德露過以現神足能起勝故 裸形梵志經第六爲此梵志說苦行亦有善惡二種不皆詞責但非出要惟如來大師子吼能令人出家成道此梵志即出家證果 三明經第七爲二梵志弟子破三明所說梵道虛妄及爲正說梵道 沙門果經第八爲阿闍世說沙門現在得果并受其懷布陀婆樓經第九破梵志相違論爲說有因緣想生有因緣想滅 露遮經第十此婆羅門見佛請佛尋起惡見謂不應爲人說法佛受供時破之

第四分世記經第十一闍浮提洲品第一鬱單越品第二轉輪聖王品第三地獄品第四龍鳥品第五阿須倫品第六四天王品第七忉利天品第八三災品第九閻闍品第十三中劫品第十一世本緣品第十二

佛說七佛經 卷一 南齊 宋中印土沙門法天譯

佛在祇園爲比丘說七佛氏族名字及大弟子等又廣說毘婆尸佛降生瑞應長阿含初大本緣經前分同本 毘婆尸佛經 卷上 南齊 宋中印土沙門法天譯

佛爲苾芻說過去毘婆尸佛遊觀四門出家轉法輪事長阿含初大本緣經後分同本 佛般泥洹經 卷二 南齊 西晉河內沙門白法祖譯

因阿闍世王遣雨舍大臣問伐越祇國事佛爲說七不衰法大臣去後爲比丘說七七之法次說四痛八戒之法乃至受奈女供展轉遊行至雙樹間入滅從身起塔結集經典 大般涅槃經 卷三 南齊 東晉平陽沙門釋法顯譯

佛三語阿難說得四神足者欲住壽一劫皆得隨意阿難不解勸請魔來請佛涅槃佛遂許之周歷諸處詔告四衆於雙樹間入滅荼毘二經皆長阿含遊行經同本 佛說方等泥洹經 卷二 南齊 附東晉錄

與前經大同小異 佛說大堅固婆羅門緣起經 上下 南齊 宋北印土沙門施護譯

長阿含典尊經同本 佛說人仙經 卷六 南齊 宋中印土沙門法賢譯

頻婆娑羅王命終作毘沙門天王太

子名曰人仙來述切利天梵王說法
事長阿含闍尼沙經同本

佛說白衣金幢二婆羅門緣起經上中
南齊
北齊

宋北印土沙門施護譯

二婆羅門近佛而恒見佛問法佛爲
說世界四姓起因即出家證果長阿
含初四姓經同本

佛說尼拘陀梵志經上下
南齊
北齊

宋北印土沙門施護譯

和合長者至尼拘陀梵志所彼方止
其世論長者問之反言瞿曇慧何能
轉佛往問之彼則默不能答長阿含
散陀那經同本

佛說大集法門經二
南齊
北齊

宋北印土沙門施護譯

佛遊末利城有末利優婆塞新造一
舍請佛及僧安止佛示安臥舍利子
說增一至十法長阿含衆集經同本

長阿含十報法經二
南齊
北齊

後漢安息國沙門安世高譯

即十上經五百五十法

佛說人本欲生經一
南齊
北齊

長阿含大緣方便經同本

佛說尸迦羅越六方禮經五
南齊
北齊

後漢安息國沙門安世高譯

長阿含善生經同本

佛說信佛功德經八
南齊
北齊

宋中印土沙門法賢譯

佛在菴羅園中含利弗獻佛種種最
勝功德長阿含自歡喜經同本

佛說大三摩惹經四
南齊
北齊

宋中印土沙門法天譯

佛在迦毘羅林四梵王各以頌讚大
衆雲集有大黑神祖師那作惡佛說
聲聞法調伏之長阿含大會經同本

佛說梵志阿闍經一
南齊
北齊

吳月支國優婆塞支謙譯

長阿含阿摩耆經同本

佛說梵網六十二見經一
南齊
北齊

吳月支國優婆塞支謙譯

長阿含梵動經同本

佛說寂志果經一
南齊
北齊

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

長阿含沙門果經同本

佛說樓炭經六
南齊
北齊

西晉沙門釋法炬共法立譯

即長阿含世記經品稍不同文亦簡
拙

起世經十
南齊
北齊

隋北天竺沙門闍那崛多譯

亦即世記經而品次稍異文義俱暢

起世因本經十
南齊
北齊

隋北天竺沙門達摩笈多等譯

與上經同

雜阿含經五十
南齊
北齊

宋天竺三藏求那跋陀羅譯

第一品不出名然多就五陰廣破愛見

誦六入處品第二皆就內六入外六

塵及六識六觸六受六想六思六愛等

廣明無常苦空破於愛見 雜因誦品

第三 弟子所說誦品第四 第五誦

道品第一品名多
大約有小半與中阿含增一阿含相

同而文順暢

別譯雜阿含經二十卷
南齊
北齊

附秦錄

雜阿含經一
南齊
北齊

附吳魏二錄

右二經皆於大部中撮要譯出別行

佛說七處三觀經上下
南齊
北齊

後漢安息國沙門安世高譯

出雜阿含第二卷及三十四卷

五蘊皆空經半
南齊
北齊

唐大薦福寺沙門義淨譯

初爲五比丘說苦空無常義亦出雜

阿含第二卷

佛說聖法印經一
南齊
北齊

西晉月支國沙門竺法護譯

說空無欲無我無常清淨之業出雜

阿含第三卷

佛說法印經一
南齊
北齊

宋北印土沙門施護譯

說三解脱門爲聖法印出雜阿含第

三卷

五陰譬喻經二
南齊
北齊

後漢安息國沙門安世高譯

沫泡焰焦幻五喻也出雜阿含第十

卷

佛說水沫所漂經二
南齊
北齊

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

與上經同

佛說不自守意經一
南齊
北齊

吳月支國優婆塞支謙譯
說自守不自守法出雜阿含第十一卷

佛說滿願子經二紙南善北慶

附東晉錄

請略說法而往化惡國出雜阿含第十三卷

轉法輪經一紙南善北慶

後漢安息國沙門安世高譯

於鹿野樹下手撫飛輪三轉四諦行法

佛說三轉法輪經二紙南善北慶

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

即最初爲五比丘說法

二經出雜阿含第十五卷

佛說八正道經一紙南善北慶

後漢安息國沙門安世高譯

出雜阿含第二十八卷

難提釋經三紙南善北慶

西晉沙門釋法炬譯

爲此釋說五法六念出雜阿含第三十卷

佛說馬有三相經一紙南善北慶

後漢西域沙門支曜譯

說官馬三善相

佛說馬有八態譬人經一紙南善北慶

後漢西域沙門支曜譯

說惡馬八態喻惡比丘

二經出雜阿含第三十三卷

佛說戒德香經一紙南善北慶

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

說戒香順逆善聞勝世間諸香出雜阿含三十八卷

佛說戒香經一紙南善北慶

宋中印土沙門法賢譯

與上經同

佛說相應相呵經一紙南善北慶

西晉沙門釋法炬譯

說善惡人各以類相聚出單卷雜阿含中

本事經七卷南善北慶

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

一法品第一 無明蓋貪愛結一劫身

皆自由業意爲前導破僧僧和一結

斷時餘亦斷所謂我慢不放逸捨貪捨

欲捨瞋捨恚捨癡捨慢捨害念佛法念

衆念戒念施念天念休息念安般念身

念死知貪知瞋知癡知慢知害知一切修

慈外強緣無如善知識內強緣無如正

作意惠施果報犯戒報持戒報妄語無

慚愧有慚愧最勝有情八邪見過正見

益心速疾迴轉

二法品第二 根門不守護飲食不知

量守護根門飲食知量惟作罪不修福

惟修福不作罪樂苦二速行二速行惡

戒惡見善戒善見作不作各二法智類

智世間智出世智不真出家真出家三

於惡應了知應厭背不淨斷貪慈悲斷

瞋有餘涅槃無餘涅槃有見無有見二

縛隨證有餘或不還果二有慚有愧靜

慮應法聖尋求非聖尋求慚愧不害尋

思永斷尋思力法二輪奢摩他足鉢舍

那慧及解脫無明慧明爲惡善上首斷

無明愛轉於法輪剃髮乞求二苦二有

情墮地獄一破戒二謗他父母恩難報

業智無狀誑父母應供養財施法施財

祠祀法祠祀法言宴默言說宴默各有

善惡思擇力修習力業壽相隨短壽長

壽行所緣行相作意行相生死相乖無

間不調伏死調伏死雜染法清淨法有

見無有見互爲怨害世間正見出世正

見

三法品第三 劣勝解妙勝解有情三

世各相親近三因三緣能感後有無明

愛業貪欲耽著受用不見過患三因緣

生多過患三欲天不出生死三似驢鳴

增上三學四調善戒法慧無學戒定慧

三種樂事應持淨戒三種香不如戒香

等子勝子劣子應修三善根四念處等

三尊思能令退失一親里二利養三妬

勝又一事業二談話三睡眠淨信施物

福田三法和合現前生無量福三不堅

易三堅身命財三無漏根三有情應親

近一劣三二勝三勝身不淨觀息隨念

行無常苦無我老病死三怨賊施戒修

三福業佛法僧最勝三大阿羅漢一佛二無

學三有學三時諸天集會歡喜一發心

出家二如法持戒三依法證果三事天

勝於人長壽端嚴快樂然亦無常

佛本行集經

卷六十

南齊書曰嚴北
父事君曰嚴與

隋北天竺沙門闍那崛多譯

發心供養品第一。受決定記品第二。賢劫王種品第三。託兜率品第四。附降王宮品第五。樹下誕生品第六。從園還城品第七。相師占看品第八。私陀問瑞品第九。姨母養育品第十。習學技藝品第十一。遊戲觀瞻品第十二。折衝爭婚品第十三。常飾納妃品第十四。空聲勸厭品第十五。出逢老人品第十六。淨飯王夢品第十七。見病人品第十八。路逢死屍品第十九。耶輸陀羅夢品第二十。捨宮出家品第二十一。剃髮染衣品第二十二。車匿等還品第二十三。觀諸異道品第二十四。王使往還品第二十五。問阿羅漢品第二十六。答羅摩子品第二十七。勸受世利品第二十八。精進苦行品第二十九。向菩提樹品第三十。魔怖菩薩品第三十一。菩薩降魔品第三十二。成無上道品第三十三。甘與魔競品第三十四。二商奉食品第三十五。梵天勸請品第三十六。轉妙法輪品第三十七。耶輸陀因緣品第三十八。耶輸陀即耶那輸陀宿緣品第三十九。富樓那出家品第四十。即富樓那彌多羅尼子。此耶那羅陀出家品第四十一。即耶那羅陀出家品第四十二。教化兵將品第四十三。先明三歸得戒。次化提婆大婆羅門夫婦證初果。迦葉三兄弟品第四十四。優波斯那品第四十五。即三迦葉波之甥。亦有二百五十人同出家證果。布施竹園品第四十六。大迦葉因緣品第四十七。跋陀羅夫婦因緣品第四十

八即葉金光。舍利目連因緣品第四十九。

五百比丘因緣品第五十。斷不信人行品第五十一。說法儀式品第五十二。尸棄佛本生地品第五十三。優陀夷品第五十四。優波離品第五十五。羅睺羅因緣品第五十六。難陀出家因緣品第五十七。婆提喇迦等因緣品第五十八。摩尼婁陀品第五十九。阿難因緣品第六十。

摩訶僧祇師。名為大事。薩婆多師。名此經為大莊嚴迦葉維師。名為佛往因緣。

曇無德師。名為釋迦牟尼佛本行。尼沙塞師。名為毘尼藏根本。

佛說諸佛經。三卷。北。南。西。三。

宋北印土沙門施護譯

佛本行集經初品同本

過去現在因果經。四卷。北。南。西。三。

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

說佛於過去昔光佛所得授記已。生生行菩薩道。乃至生兜率。示入胎。出胎。出家。降魔。成道。轉法輪。度五比丘。三迦葉。舍利弗。目犍連。大迦葉等事。一一結示往因。中有與仙人論破冥諦非想事。

修行本起經。二卷。北。南。西。三。

後漢西域沙門竺大力共康孟詳譯

過去現在因果經同本

太子瑞應本起經。二卷。北。南。西。三。

吳月支國優婆塞支謙譯

異出菩薩本起經。十一卷。北。南。西。三。

西晉清信士聶道真譯

二經並同上

中本起經。二卷。次名四部僧始。北。南。西。三。

後漢西域沙門曇果共康孟詳譯

轉法輪品第一。現變品第二。化迦葉品第三。度摩沙王品第四。舍利弗大目連來學品第五。還本國品第六。須達品第七。本起該容齋品第八。瞿曇彌來作比丘尼品第九。無常品第十。自愛品第十一。大迦葉始來學品第十二。度奈女品第十三。尼健問疑品第十四。佛食馬麥品第十五。略敘如來行。略文筆古雅。

佛說初分說經。上下。北。南。西。三。

宋北印土沙門施護譯

即是度三迦葉及舍利弗目連事。與他經大同小異

佛說興起行經。三卷。北。一名嚴威。北。南。西。三。

後漢康居國沙門康孟詳譯

佛在阿耨達池。為舍利弗說夙緣十品。孫陀利耆彌跋頭瓶骨節煩疼。背痛。木槍刺胸。地婆達兜擲石。婆羅門女旃沙。誘食馬麥。苦行。

佛說衆許摩訶帝經。十三卷。南。作九。北。作七。北。南。西。三。

宋中印土沙門法賢譯

佛在迦毘羅國。釋衆欲問過去種族之事。佛勸目連說之。次敘摩耶及摩賀摩耶生緣。次敘降神因緣。阿私陀占相因緣。童子時學書射等緣。耶輸陀羅等三夫人緣。出家因緣。成道因緣。初受商主布薩。婆梨迦食石鉢。因緣。度五比丘。因緣。度耶舍。因緣。度彼四友。因緣。度五十人。因緣。度六十賢衆。作優婆塞。因緣。

佛說衆許摩訶帝經。十三卷。南。作九。北。作七。北。南。西。三。

宋中印土沙門法賢譯

佛在迦毘羅國。釋衆欲問過去種族之事。佛勸目連說之。次敘摩耶及摩賀摩耶生緣。次敘降神因緣。阿私陀占相因緣。童子時學書射等緣。耶輸陀羅等三夫人緣。出家因緣。成道因緣。初受商主布薩。婆梨迦食石鉢。因緣。度五比丘。因緣。度耶舍。因緣。度彼四友。因緣。度五十人。因緣。度六十賢衆。作優婆塞。因緣。

佛說衆許摩訶帝經。十三卷。南。作九。北。作七。北。南。西。三。

宋中印土沙門法賢譯

佛在迦毘羅國。釋衆欲問過去種族之事。佛勸目連說之。次敘摩耶及摩賀摩耶生緣。次敘降神因緣。阿私陀占相因緣。童子時學書射等緣。耶輸陀羅等三夫人緣。出家因緣。成道因緣。初受商主布薩。婆梨迦食石鉢。因緣。度五比丘。因緣。度耶舍。因緣。度彼四友。因緣。度五十人。因緣。度六十賢衆。作優婆塞。因緣。

佛說衆許摩訶帝經。十三卷。南。作九。北。作七。北。南。西。三。

宋中印土沙門法賢譯

佛在迦毘羅國。釋衆欲問過去種族之事。佛勸目連說之。次敘摩耶及摩賀摩耶生緣。次敘降神因緣。阿私陀占相因緣。童子時學書射等緣。耶輸陀羅等三夫人緣。出家因緣。成道因緣。初受商主布薩。婆梨迦食石鉢。因緣。度五比丘。因緣。度耶舍。因緣。度彼四友。因緣。度五十人。因緣。度六十賢衆。作優婆塞。因緣。

佛說衆許摩訶帝經。十三卷。南。作九。北。作七。北。南。西。三。

宋中印土沙門法賢譯

佛在迦毘羅國。釋衆欲問過去種族之事。佛勸目連說之。次敘摩耶及摩賀摩耶生緣。次敘降神因緣。阿私陀占相因緣。童子時學書射等緣。耶輸陀羅等三夫人緣。出家因緣。成道因緣。初受商主布薩。婆梨迦食石鉢。因緣。度五比丘。因緣。度耶舍。因緣。度彼四友。因緣。度五十人。因緣。度六十賢衆。作優婆塞。因緣。

佛說衆許摩訶帝經。十三卷。南。作九。北。作七。北。南。西。三。

宋中印土沙門法賢譯

度難那及長女作近事因緣度三迦葉波因緣受民彌婆囉王請因緣給孤長者請佛因緣舍利弗談論降伏外道因緣立祇園名因緣化迦羅城因緣烏波梨出家爲上座衆釋禮足并說其往昔因緣

佛垂般涅槃略說教誡經五紙亦名佛遺教經北齊南行姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

喝諸比丘以戒爲師離諸惡法對治諸苦及諸煩惱勤修出世大人功德所謂無求知足遠離精進不忘禪定智慧及不戲論蓋是最後丁寧不背一字一血宜深玩而力行之

佛臨涅槃記法住經四紙南齊北齊

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯說從初百年乃至第十百年事

佛說當來變經二紙南齊北齊

西晉月支國沙門竺法護譯

說當來變法事增一至五并示修持要法

佛說法滅盡經二紙南齊北齊

僧祐附劉宋錄

佛在拘夷那竭國當般涅槃默無所說光明不現阿難三問佛爲說末世衆魔比丘不如法事乃至毀發變白般涅槃後灌臘經一紙南齊北齊

西晉月支國沙門竺法護譯

預問四月八日七月十五日浴佛陳供之法佛說不得口許而負其物此物衆僧應分或施貧窮孤老

佛滅度後棺斂葬送經二紙南齊北齊

附西晉錄

阿難請問茶毘之法佛言應如轉輪聖王又懸記千年後鉢顯神變事

迦葉赴佛般涅槃經二紙南齊北齊

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

迦葉趨赴涅槃悲哀說偈

佛入涅槃密跡金剛力士哀戀經五紙南齊北齊

力士哀戀帝釋慰止

閻藏知津卷第二十九

閻藏知津卷第二十

北天目沙門釋智旭彙輯

小乘經藏之五

正法念處經七十一非實寸陰是寶

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支

十善業道品第一 因外道說佛法與彼無別新學比丘不能答告舍利弗舍利弗令問佛佛爲具說十不善果報差別及說十善世出世果

生死品第二 說比丘應觀察生死過患次第修十地行等

地獄品第三 說十惡因感得種種地獄苦報差別善能觀察乃至得十三地

餓鬼品第四 說三十六種餓鬼因果差別觀察得十五地

畜生品第五 說畜生品類差別最多及說脩羅與天鬪戰事觀察得十七地

觀天品第六 觀察四王及三十三天得十八地又觀夜摩天有三十二處隨業受果樂盡苦生有夜摩天王及諸王

孔雀王諸天鳥等說種種阿放逸法

身念處品第七 說內身觀四大調與不調戶蟲行業諸風作用等作外身觀

四洲衆生苦樂因果生死不斷觀已厭離

妙法聖念處經八卷今作四卷

宋中印土沙門法天譯

說十善法及厭離行等詞酒過失及

十惡等讚歎護戒及說天上諸偈大意與正法念處經同
佛說生經五卷

西晉月支國沙門竺法護譯

一、那賴經 說佛昔為仙人名那賴此

云無樂說法令方迹王斷愛今復說法斷比丘欲想令證果

二、分衛比丘經 說此比丘昔為瞿時亦曾係意彌猴而不遂所願

三、和難經 說和難釋子輒度人昔時亦曾受博掩子所欺

四、邪業自活經 亦說和難釋子往事五是我所經 說堅鄰長者曾為鳥名我所

六、野雞經 說野雞巧誘野雞因緣貓即旃遮比丘雞即佛是

七、前世諍女經 說調達最初結怨之由

八、墮珠著海中經 說佛昔時抒海事九、旃闍摩暴志誘佛經 說尼誘佛夙緣

十、瞿彌猴經 亦說暴志昔為瞿婦調達為瞿佛為彌猴

十一、五仙人經 說一仙人侍四仙人

十二、舅甥經 亦佛及舍利弗調達往事

十三、間居經 為梵志說出家間居行

十四、舍利弗般涅槃經 說尊者雖入滅五分法身不滅人宜自求歸依處於

法地歸命於法不處他地不歸餘人

十五子命過經 為喪子墮憂者說法令悟無常

十六、比丘各言志經 與中阿含牛角娑羅林經上同

十七、迦旃延說無常經 佛問長者四

大諸法長者一一能答 十九、心總持經 說大乘法而有呪

二十、護諸比丘呪經 二十一、吉祥呪經

二十二、總持經 大似華嚴經中略出少許

二十三、所欣釋經 說所欣釋今昔巖窟事

二十四、國王五人經 說舍利弗阿那律阿難輸輪及佛往因與今事同

二十五、樂狐鳥經 說調達與拘迦利昔為狐鳥互相謬歎今亦復然

二十六、比丘疾病經 即佛躬看病比丘事

二十七、審裸形子經 外道道人覓佛短反受佛化得見道迹因說夙事

二十八、腹使經 阿難勸匿王於饑世供佛及僧佛說其往因曾以腹使之語利益眾人

二十九、弟子命過經 有弟子命過生天見佛得道其師憶之佛為安慰說法并說昔時仙人愛小象緣

三十、水牛經 說昔時水牛王忍彌猴辱而梵志殺此彌猴今外道亦然

三十一、免王經 說免王捨身奉仙人

事仙人即錠光佛免王即釋迦也

三十二、無懼經 說昔人行道死時無懼得生內院

三十三、五百幼童經 童子行善遇水厄生內院

三十四、毒草經 說大林毒草喻瞿人勤去三毒

三十五、離喻經 喻三界無安三十六、善薩曾為瞿王經 說瞿王忍

苦不害商人事 三十七、毒喻經 說子息不肯行毒以

為喻喻人不宜行毒宜去三毒行六度等行

三十八、誨子經 說母善誨子事歎後世入子有從不從

三十九、負為牛者經 說佛救牛因緣四十、光華梵志經 說維衛佛時梵志

即是今佛眾眷屬即今來會 四十一、雙悔喻經 居士出家後又變

悔樹神現尼身以覺悟之乃得證道 四十二、馬喻經 馬能調良則受快樂

佛調衆生亦復如是 四十三、比丘尼現變經 二尼現變化

度惡人 四十四、孤獨經 說昔時孤獨人能作

福有子反受其累以喻迷心而生五陰六衰之患

四十五、梵志經 佛為梵志一家說法令各得益因說昔事亦爾

四十六、君臣經 說調達昔為大猶王佛為衛善財大臣

四十七拘薩國烏王經 說四將昔爲四鳥事

四十八蜜具經 授梵志施蜜者緣覺記并說其往因

四十九雜讚經 有比丘尼子出家不順道法其母不從父勸不順後遇大苦

佛因說其曾爲烏時亦遭此苦

五十草驢馳經 比丘妄授客比丘經後取衣鉢辱主乃去佛說草驢馳梵志往因

五十一孔雀經 說往時孔雀令鳥無光今佛令外道失彩

五十二仙人撥劫經 即往古仙人觸女失通事

五十三清信士阿夷扇持父子經 父不喜其子子他出後方思之喚不肯歸

佛因說昔時彌猴師事

五十四夫婦經 夫不喜其妻妻出家證果後方喚之佛因說其夙緣

五十五嚮喻經 一說昔時比丘化油供佛緣比丘即然燈佛老母施油者即釋迦佛也二說大魚救荒結緣事三說

首達誘惟先墮獄事首達即釋迦惟先即阿彌陀佛四說梵志儒童爭座成怨

事梵志即調達儒童即釋迦梵志發惡願已大修功德乃得世世與佛相值五

說隨馬則與馬相似隨驢則仍似驢誠人宜隨善知識六說盜天像金頭稱

南無佛即得取去人方知天不如佛七

說狗伏床下聽經得爲比丘尼證果八

說貧人乞得天帝瓶墮地破之使無所

堪喻人初聞佛法能行精進所願必得後小憚忘忘失經戒譬如瓶破也

雜有大乘法 佛說義足經二卷

吳月支國優婆塞支謙譯

樂食第一 優填王第二 須陀利第三 殺女誘佛事 摩竭梵第四 鏡面

王第五 盲人摸象喻 老少俱死第六 彌勒難第七 勇辭梵志第八 摩因

提女第九 異學拘飛第十 猛觀梵志第十一 法觀梵志第十二 兜勒

佛從切利天來事 子父共會第十五 佛與父王相見令證果事 惟樓勒太

子第十六 即瑠璃王寄釋種事

十六經各有義足偈故總名義足經而譯文甚爲難曉

佛說大安般守意經二卷 有康僧會譯

後漢安息國沙門安世高譯

佛在越祇國舍鞞瘦國說大似論證行六

四諸門 點法門

禪祕要法經三卷 南北

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

一爲迦絺那難陀說繫念觀左脚大指

十四易觀法及地大觀又觀外四大亦名漸解學觀空第十五四大觀第十六

四大觀第十七身念處觀第十八一門觀其見七佛等第十九觀佛三昧亦名

灌頂法第二十數息觀爲禪難提比丘說第二十一援法觀爲繫直迦說第二

十二觀頂法第二十三觀助頂法方便第二十四火大觀第二十五火滅觀第

二十六正觀得須陀洹道第二十七真無我觀滅水大想向斯陀含第二十九

水大觀得斯陀含第三十風大觀成阿那含次爲阿祇達說往昔因緣教修慈

心及說賢聖空相應心境界分別十一切入相阿難請問經名并示四法及囑

修者慎勿輕與人知

治禪病祕要經二卷 南北

北涼安陽侯沮渠京聲譯

治阿練若亂心病七十二種法 尊者舍利

法 治利養瘡法 治犯戒法 念七佛

念三十五佛 念諸菩薩 念大乘心觀於

空法想佛提水灌頂復想墮獄稱三寶

名蒙光救拔然後八百日苦役七日觀

白毫相又教作毒蛇觀更作苦役更觀

一佛更修不淨觀成又誦戒經八百遍

然後復淨 治樂音樂法 治好歌明

偶讚法 治水大猛盛因是得下法

治因火大頭痛眼痛耳聾法 治入地

三昧見不祥事驚怖失心法 治風大

法 初學坐者鬼魅所著種種不安不

能得定治之之法 尊者阿

難所問

此經雖云出阿含部而多有大乘法要

陰持入經二南卷北

後漢安息國沙門安世高譯

說五陰六入等法相及說三十七品等五百弟子自說本起經一卷一南

西晉月支國沙門竺法護譯

前二十九品諸弟子各說本因第三十品佛說九惱本因完似未

佛說光明童子因緣經四卷今南卷北

宋北印土沙門施護譯

王舍城善賢長者妻懷妊長者問佛佛記其生男受天福出家證果長者誤信外道語以毒藥摩妻腹妻死焚之佛與大衆往視子從火中坐蓮華生佛命頻婆娑羅王取以爲子後仍歸長者家能辨白甄新舊受天福樂長阿闍世遂求出家證果佛爲比丘說其夙因

摩登伽經二南卷北

吳天竺沙門竺律炎共支謙譯

度性女品第一說一呪護阿難又說六句神呪明往緣品第二帝勝伽欲聘蓮華實女爲息示真寶品第三破五祠邪示眞菩提法衆相問品第四帝勝伽說三章二十一一句呪三章八句呪說星圖品第五說二十八宿事觀災祥品第六之一說人生所逢星紀善惡之相六之二說月在衆星所應爲事及地動等吉凶明時分別品第七說四時晝夜長短等法及出古今夙習因緣

舍頭誦經一卷一南卷北

西晉月支國沙門竺法護譯

此云虎直阿難昔名也即摩登伽經異出

摩鄧女經二南卷北

後漢安息國沙門安世高譯

爲此女說眼鼻口耳聲步不淨而證果

摩鄧女解形中六事經二卷二南

附東晉錄

同上

二經皆摩登伽經第一品異出

佛說奈女耆域因緣經一卷一南卷北

後漢安息國沙門安世高譯

說奈女生奈樹上後與莽沙王生耆域爲世名醫治種種奇病并出往因

佛說奈女耆婆經一卷一南卷北

後漢安息國沙門安世高譯

與上經同而文稍略

佛說福力太子因緣經上中下三卷一南卷北

宋北印土沙門施護譯

阿難問二百億阿尼樓陀舍利子各言色相精進工巧智慧行業多獲義利以問世尊佛言智慧爲最勝而修福因又爲極勝即說往時眼力王四子及最後一子事

佛說業報差別經一卷一南卷北

隋洋川郡守聖曇法智譯

佛在舍衛國祇園爲力提耶子首迦長者說一切衆生繫屬於業依止於業隨自業轉因廣明一切業各有十種最爲

詳明

佛說輪轉五道罪福報應經四卷一南卷北

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

佛在迦維羅大樹下說罪福報應慈悲憐法中廣引之

佛說十八泥犁經五卷一南卷北

後漢安息國沙門安世高譯

說十八地獄受苦及壽命長遠

雜藏經八卷一南卷北

東晉平陽沙門釋法顯譯

前半皆鬼問目連答後半更有種種因果又有現在國王出家等種種緣又一華獻佛羅漢及彌勒亦不知其果報邊際俟成佛乃知之

鬼問目連經三卷一南卷北

後漢安息國沙門安世高譯

出雜藏經

餓鬼報應經六卷一南卷北

失譯人名附東晉錄

與上經同而多幾則

佛說十二品生死經半卷一南卷北

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

從聖至凡生死有十二品不同以勸誠人

佛說淨意優婆塞所問經四卷一南卷北

宋北印土沙門施護譯

佛在祇園淨意來問長壽短壽乃至愚癡智慧八種因緣佛具答之

無垢優婆夷問經二卷一南卷北

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支譯

答婦佛塔地乃至禪四梵行歸戒功德
差別并現舌相以決其疑

阿難問事佛吉凶經五紙 南齊

後漢安息國沙門安世高譯

佛答以持戒敬信則得吉毀犯輕慢則
得凶復問答殺生及惡意向師向善人
二種惡報復問答末世俗弟子理生之
事阿難重頌請佛住世

慢法經一紙 南齊

西晉沙門釋法炬譯

阿難分別經四紙 南齊

乞伏秦沙門釋聖堅譯

皆阿難問事佛吉凶經同本

佛說分別善惡所起經一卷 南齊

後漢安息國沙門安世高譯

明十善十惡所有果報中明飲酒三十
六失後有偈頌善惡二報

佛說較量壽命經八紙 南齊

宋中印土沙門天息災譯

說婆娑一切壽命長短之數

十二緣生祥瑞經上下 南齊

宋北印土沙門施護譯

以十二月一日各從一有支算起斷種
種吉凶事後說十二生有

佛說處處經一卷 南齊

後漢安息國沙門安世高譯

似律中雜難因緣

天請問經二紙 南齊

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

說福非火所燒少欲最安樂等共九問
九答皆切於開示衆生者

佛說分別緣生經一紙 南齊

宋中印土沙門法天譯

佛初成道思念世間苦樂諸法無有能
了知者梵王便來證成佛更爲梵王說
十二緣生之法

嗟嘆義法天子受三師依獲免惡道經三紙 南齊

宋中印土沙門法天譯

天子應墮豬身帝釋教以三師乃生兜
率陀天

佛說出家功德經四紙 南齊

失譯人名附三秦錄

佛開韓羅美那王子樂音記彼七日命
終阿難勸令一日一夜出家命終之後
七返生六欲天當得辟支佛道阿難因
問放人出家之福障人出家之罪佛具
答之

佛說大迦葉本經四紙 南齊

西晉月支國沙門竺法護譯

佛爲大迦葉說制心法

佛說龍王兄弟經二紙 南齊

吳月支國優婆塞支謙譯

即目連降伏二龍事

佛說羅云忍辱經二紙 南齊

西晉沙門釋法炬譯

因羅云受打佛乃廣讚忍辱之道

佛說梵摩羅國王經一卷 南齊

失譯人名附西晉錄

王子均鄰儒出家證果爲父說法亦證
初果佛因勸來僧臨飯時說僧跋僧跋
者衆僧飯皆悉平等

佛說普達王經三紙 南齊

失譯人名附西晉錄

夫延國王禮沙門足諸臣諫之王命覺
一切頭寶之惟人頭不可賣乃至丐者
亦不肯受因勸人生信心遙請佛來國
說法佛并說其夙緣

佛說末羅王經一卷 南齊

劉宋居士沮渠京聲譯

爲移石人說四力一精進力二忍辱力
三布施力四父母力又生老病死爲四
力

佛說摩達國王經一卷 南齊

劉宋居士沮渠京聲譯

羅漢比丘以宿業爲王養視官馬七日
後現神通化王歸佛證初果

佛說旃陀越國王經二紙 南齊

劉宋居士沮渠京聲譯

王小夫人懷孕大夫人以金賂婆羅門
諸殺埋之兒於塚中得產其母半身不
朽飲乳三年至六歲時佛度出家證阿
羅漢乃以神通化其父王令歸三寶佛
因具說夙緣無數人聞之得道

萍沙王五願經六紙 南齊

吳月支國優婆塞支謙譯

先敘萍沙王五願後敘弗迦沙王出家
宿惡家佛夜爲說法證三果次日命終

佛說五王經四紙 南齊

失譯人名附東晉錄

五王共相友善四王各說世樂惟普安
王說出世樂因引四王見佛佛爲說世
間八苦遂同出家修道

健陀國王經 餘一紙 敬

後漢安息國沙門安世高譯

婆羅門諸殺毀樹者牛不害折角者王

乃從此信佛佛因說其往因

未生怨經 三紙 敬

吳月支國優婆塞支謙譯

說瓶沙王受害事與律中大同小異

瑠璃王經 六紙 敬

西晉月支國沙門竺法護譯

說滅釋種墮地獄始末

阿闍世王五問逆經 四紙 南尺 北敬

西晉沙門釋法炬譯

預記王當一墮獄即出二十劫不墮三

惡道最後成辟支佛名無礙

閱藏知津卷第三十

閱藏知津卷第三十一

北天目沙門釋智旭彙輯

小乘經藏之六

佛說解憂經 三紙 南經 北命

宋中印土沙門法天譯

先有偈讚偈述次長行乃佛在祇園為

諸比丘說一切無常應求解脫

佛說無上處經 半紙 當

失譯人名附東晉錄

即指三寶為三無上處

佛說無常經 三紙 南當 北孝

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

說老病死三法不可愛經前有偈讚偈

述絕妙經後有五言偈頌七言呪願頌

并臨終方訣二紙

佛說信解智力經 五紙 南與 北臨

宋中印土沙門釋法賢譯

說佛五力十力

佛說四無所畏經 二紙 南履 北臨

宋北印土沙門施護譯

佛在祇園說四無畏及八大衆中無畏

佛說四品法門經 四紙 南思 北斯

宋中印土沙門法賢譯

佛在祇園阿難請問世間所有驚怖等

事愚人所有智者即無佛言愚人不了

界法不了處法不了緣起法不了處非

處法智人善了此四品法

佛說法乘義決定經 上中下 南言 北之

宋西夏沙門金總持等譯

佛在祇園有一比丘名甚深勇猛請問

鹿野苑中所說法乘決定之義佛為廣

說五蘊五取十二處十八界十二緣生

四聖諦二十二根五三摩地四禪四無

色定四無量心四三摩地四念處四正

斷四神足五根五力七覺支八聖道十

六心念四果十力四無所畏四無礙辯

十八不共法三十二相及行所感八十

種好

佛說決定義經 九紙 南溫 北薄

宋中印土沙門法賢譯

佛在祇園為諸苾芻說五蘊五取蘊十

八界十二處十二緣生四聖諦二十二

根如來十力四無所畏四禪定四無色

定四無量行四無礙智四三摩地想及

三十七品

佛說廣義法門經 八紙 出中阿 南福 含一品 北緣

陳優禪尼國沙門眞諦譯

舍利弗為比丘說十二難難隨順道時

當為如理而說聽法之人具十六相心

得清淨十法成熟般若十相應法十四

違障不淨想六障無常苦想十一障生

光明想三多恩德十四於不淨觀多恩

德二十勤修障十一於伏滅障多恩德

二十多恩德二十二時處當觀七相能

滿二十種行未得道者當為惡意二十

種行速得依住十一障礙法為難十勝

智十三喜樂依止法依四法行令五法

滿能滅八刺得無學十法

佛說普法義經 七紙 緣

後漢安息國沙門安世高譯

與上經同。而文苦盡
佛說海八德經二紙 南尺

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

因率犯戒者出。為衆說八法如大海含阿
有之律俱

佛說法海經二紙 南尺

西晉沙門釋法炬譯

與上經同

佛說身毛喜堅經三卷 南作卷 北作一卷 南尺

宋譯經院沙門惟淨等譯

善星捨離佛法。以多種緣誘佛法僧。舍
利子聞之。白佛。佛為廣說佛法。所謂九

次第定。十力。四無畏等。及說樹下證果
之相。龍護尊者請名奉持

黑氏梵志經二紙 敬

吳月支國優婆塞支謙譯

閻羅王聽梵志說法。悲其七日當死。死
當墮落。梵志懼而見佛證果

長爪梵志請問經二紙 敬

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛為梵志說八支戒所獲佛身果報。梵
志遂受八支齋戒

佛說婦人過幸經一紙 幸

乞伏秦沙門釋聖堅譯

婦人親戚一時亡絕。見佛得道

須摩提長者經七紙 一名會諸佛前亦名 敬

吳月支國優婆塞支謙譯

長者子死痛苦。佛說一切法無常。以開
喻之

盧至長者因緣經一卷 敬

失譯人名今附東晉錄

長者生平最慳。節會日。飲醉自歌。帝釋
化作相似人以惱亂之。乃令見佛。證初
果

佛說耶祇經一紙 南尺 北當

劉宋居士沮渠京聲譯

迦奈國婆羅耶祇。捨外道歸佛。受五戒。
不能持。向佛還戒。佛默不答。有五鬼神

來誑害之。佛放光。收令得蘇。懷悔更受
戒。即得初果。仍出家。證四果

佛說貧窮老公經二紙 南尺 北敬

劉宋沙門釋慧簡譯

年百二十。而其貧窮。欲來見佛。釋梵斷
之。佛令阿難喚來。說其夙因。出家證果

佛為阿支羅迦葉說自他作苦經一紙 敬

後漢安息國沙門安世高譯

為說苦非自作。他作。共作。無因作。見諦
得道。牛觸死。入滅

佛說長者音悅經三紙 南尺 北敬

吳月支國優婆塞支謙譯

長者得四吉祥。佛往歎之。令其植福。後
得四不吉祥。尼健往歎。乃得痛打。佛因
說其夙緣

佛說鬼子母經三紙 敬

失譯人名今附西晉錄

鬼子母喜盜食人間兒子。佛令比丘取
其多子藏之。化令見佛受法。立願保護
世間

佛說孫多耶致經二紙 敬

吳月支國優婆塞支謙譯

梵志自謂日三浴。噉果。飲水。行勝沙門。
佛為說二十一惡行。不得受好衣食。及

說洗心垢法。彼即出家得道

佛說八師經三紙 南尺 北敬

吳月支國優婆塞支謙譯

梵志邪旬問佛何師。佛以八師答之。殺
盜。邪淫。妄語。飲酒。老。病。死

佛說九橫經一紙 敬

後漢安息國沙門安世高譯

一不應飯為飯。乃至九可避不避。皆招
橫死。慧人當識當避

佛說沙曷比丘功德經二紙 南尺 北當

西晉沙門釋法炬譯

即沙伽陀比丘也。佛讚說其降龍功德。
并非實醉。有似大乘發迹顯本之意

佛說得道梯障錫杖經五紙 附佛說持杖 敬

失譯人名今附東晉錄

此與律制錫杖迴異。已於毘尼集要杖
法中略辯之

佛說阿鵬阿那含經一紙 幸

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

佛讚阿鵬優婆塞有八事。而不欲人知

佛說燈指因緣經八紙 幸

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

說長者子燈指先富中貧。後又大富。皆
由宿因

佛說五無返復經二紙 南尺 北當

劉宋居士沮渠京聲譯

羅閱祇梵志遊學舍衛國。見耕者子死。
而父不哭。乃至舉家不哭。問佛決疑

佛說五無返復經二紙 南尺 北當

其經與本重出。後同。北當

長者子懷懷三處經二紙 敬

後漢安息國沙門安世高譯

說長者子於天中。人中。龍中。一時令三處哭泣

五母子經一紙 南齊

吳月支國優婆塞支謙譯

沙彌德五世令母哭事而笑

沙彌羅經一紙 宋

失譯人名。安公云。關中異經

與上經同

佛說栴檀樹經二紙 齊

失譯人名。附漢錄

窮人依栴檀樹神得活。後報王伐此樹。身死樹下。佛微笑放光。說其夙緣

佛說佛大僧大經五紙 南齊

劉宋居士沮渠京聲譯

王舍國有富者。名爲廣。求生二子。一名佛大。二名僧大。僧大出家。佛大貪其弟婦。弟婦不從。佛大遣賊往殺僧大。僧大臨死。截四肢。得四果。弟婦哭死。得生天。

佛大遂墮地獄

阿鳩留經三紙 宋

後漢失譯人名。出僧祐錄。古典經

賈客阿鳩留不信後世。於曠野樹下得遇豪薛荔。乃深信因果。勤行布施。後得生天。然不如施迦葉者

佛說頻多和多者經一紙 齊

失譯人名。附西晉錄

栴檀訓弗天啓請於佛。佛爲諸弟子說布施八事。及說愚人不知布施。有十因緣

佛說越難經一紙 南齊

北齊

西晉清信士聶承遠譯

越難長者大富而慳。死作盲乞兒。乞食至其家。爲子所打。佛因之說偈

佛說摩訶迦葉度貧母經四紙 宋

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

迦葉度最貧母生天。天帝釋化作貧人以供迦葉

佛說布施經二紙 南齊

宋中印土沙門法賢譯

佛在給孤獨園。說三十七種布施感果不同。并爲國王說布施及十善法

佛說五大施經十紙 北齊

宋北印土沙門施護等譯

能持五戒。是爲五種大施

佛說四天王經二紙 宋

劉宋根闍寺沙門釋智嚴共寶雲譯

說六齋日。四王下巡人間善惡。而生喜惡

佛說出家緣經一紙 宋

後漢安息國沙門安世高譯

爲難提優婆塞說犯五戒過。前四事各十惡。飲酒三十五惡

孝子經二紙 宋

失譯人名

明世善。不若勸親爲善去惡

佛說進學經十七紙 南齊

劉宋居士沮渠京聲譯

一孝順。二仁慈。三惠施。四捨俗。又聖默然。及聖說法。又財法二施。法施爲最

佛說賢者五福經一紙 齊

西晉河內沙門白法祖譯

明說法得五種福。一長壽。二大富。三端正。四名聞。五聰智。并出其因

佛說解夏經二紙 南齊

宋中印土沙門法賢譯

佛向舍利弗等問三業可忍。舍利弗亦向佛求可忍。并爲五百比丘求可忍。尊者睺儼舍說伽陀讚

佛說蟻喻經二紙 南齊

宋北印土沙門施護譯

佛放大光普照。告諸苾芻。於一時中。有諸蟻聚。夜中出蟻。晝日火然。婆羅門見。乃作是言。若有執持快利刀者。必能破散其聚。次復見龜。見諸蟲等。皆作是言。乃至最後見一大龍。托一苾芻問我。我爲彼言。蟻聚即是五蘊。煙即尋伺。火即身語二業。龜即五障。染法蟲等即是忿恚。憍嫉。五欲。無明。疑惑。我慢。龍者即阿羅漢。婆羅門者即是如來。快利者即有智人。刀者即是智慧。破散者即發起精進勝行

佛說白愛經四紙 南齊

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

佛受舍衛國王四街道請。說三種自愛之法。有兩商人見之。一人心念讚佛。一人心念毀佛。毀者隨即斃死。讚者尋得作國王。請佛至其國內供養。佛爲說最重五罪。一不忠孝。二惡心向羅漢。三謗佛。四破僧。五毀盜三寶物

佛說罵意經十三紙 齊

後漢安息國沙門安世高譯

多似律中語。及難說一切善惡法

佛說堅意經一紙 南天

後漢安息國沙門安世高譯

喝比丘雖受人謗當如水火又喝人一心聽經

佛說佛治身經一紙 南天

失譯人名今附西晉錄

說常學工語不離法行

佛說佛醫經三紙 南天

吳天竺沙門竺律炎共支越譯

說人身中四大得病因緣及九橫四飯

食多五罪財屬五家

佛說治意經一紙 南天

失譯人名今附西晉錄

說安般守意

佛說大魚事經一紙 南天

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

借大魚勸小魚以喻大比丘喝小比丘

若小比丘不守根門如彼小魚隨線就

死

佛說法受藥經半紙 南天

後漢安息國沙門安世高譯

佛說男勿染女女勿染男

說阿含正行經三紙 南天

後漢安息國沙門安世高譯

說五陰爲賊五根相狀及說十二因緣

佛說所微致患經四紙 南天

西晉月支國沙門竺法護譯

佛爲比丘代答外道之間

佛說八無暇有暇經三紙 南天

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

有八無暇一地獄二餓鬼三畜生四長壽天五邊地六聲聞七邪見八無佛世

佛說譬喻經一紙 南天

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

佛爲勝光王說空井樹根二鼠四蛇毒

龍蜜滴蜂蟻火燒之喻

四願經四紙 南天

吳月支國優婆塞支謙譯

爲純陀說人間四願皆不可保復說思

想識等法門前後文不相蒙頗似錯簡

佛說四自侵經四紙 南天

西晉月支國沙門竺法護譯

先說風夜不學老不止婢得財不施不

受佛言爲四自侵次說一切警策之語

佛說諸行有爲經一紙 南天

宋中印土沙門法天譯

佛在給孤獨園說一切行遷流乃至佛

亦不免棄捨此身

佛說木樹經一紙 南天

失譯人名今附東晉錄

波瑠璃國王遣使求佛法要佛示以木

槌百八種佛陀達磨僧伽名并分別功

德淺深

佛說醫喻經一紙 南天

宋北印土沙門施護譯

說醫王有四種法王亦爾說四諦法

佛說中心經四紙 南天

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

先由目連神通化彼移山梵志令得信

佛說身觀經二紙 南天

西晉月支國沙門竺法護譯

說身不淨無可愛樂後附偈頌七言七

首五言十首皆妙絕

佛說禪行三十七品經二紙 南天

後漢安息國沙門安世高譯

明少時修三十七品亦非愚癡貪人信

施何況能多

佛行法想經半紙 南天

後漢安息國沙門安世高譯

一彈指間思惟死想等不是愚癡貪人

信施

佛說新歲經四紙 南天

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

坐夏既畢佛集衆僧各相懺悔諸天與

供偈歎

佛說時非時經二紙 南天

西晉外國沙門若羅嚴譯

分別十二月各有時與非時

佛說護淨經二紙 南天

失譯人名今附東晉錄

因見大池中蟲乃說食不淨食之報并

示護淨之法亦明齋法得六十萬世餘

福

似結集家結撮語

佛說因緣僧護經卷一 南天

失譯人名今附東晉錄

龍變形受具戒佛遣之歸五百商人入

海請僧護爲說法師述至海中龍王乞

去授四龍子四阿含經商人還時僧護

出海同還路中相失見地獄中五十六

事次至五百仙人處。寄宿一夜。度令證果。還來見佛。問佛因緣。佛一一答之。比丘避女惡名。欲自殺。經一紙。南當北孝

西晉沙門釋法炬譯

比丘因惡名。欲往林中自殺。正住天神說偈曉之。即得道。

阿難同學經二紙。南當北孝

後漢安息國沙門安世高譯

掘多比丘思返俗。阿難啓佛開示之。證果入滅。

佛說月喻經二紙。南當北孝

宋北印土沙門施護譯

說比丘法及讚迦葉

佛說灌頂王喻經一紙。南當北孝

宋北印土沙門施護譯

說王有三時受灌頂法。常所思念。必對於出家。淨法眼。盡漏三時。亦常思念。

佛說比丘聽施經二紙。南當北孝

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

應施比丘不樂法。佛方便爲說曉道經。不曉道經之喻。

佛說見正經五紙。南當北孝

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

見正比丘疑無後世。佛借大樹作喻。說法。乃至爲說種種譬喻。除其斷常。二見

佛說略教誡經一紙。南當北孝

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

讚少欲知足。訶惡比丘三種不善思惟。佛說父母恩難報經一紙。南當北孝

後漢安息國沙門安世高譯

與孝子經大同小異。可並流通

佛說淨飯王般涅槃經五紙。南當北孝

劉宋居士沮渠京聲譯

佛及難陀。阿難。羅云。親送淨飯王喪。以彰孝道。

劉狗經一紙。南當北孝

吳月支國優婆塞支謙譯

說受戒而嫉妬其師者。如獅狗還噬其主。及說不如法授戒。反入泥犂。

佛說群牛譬經一紙。南當北孝

西晉沙門釋法炬譯

以群牛譬好比比丘。以驢譬惡比丘。佛爲年少比丘說正事經一紙。南當北孝

西晉沙門釋法炬譯

因上座比丘如法攝受年少比丘。佛讚歎之。

分別經四紙。南當北孝

西晉月支國沙門竺法護譯

有受戒而得福。有受戒而反墜。有三輩事佛之不同。及說支那國非法者多。翻在魔部等。

佛說阿難七夢經一紙。南當北孝

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

佛爲阿難解釋七夢。皆應五濁惡世之事。

阿難四事經三紙。南當北孝

吳月支國優婆塞支謙譯

一慈心。脩育人畜。二悲心。周給窮苦。三不食肉。持五戒。四敬沙門。行此四事。如供佛無異。

佛說五苦章句經十二紙。南當北孝

東晉西域沙門竺曇無蘭譯

一說五道苦。二說八惡處。三說十二重城。三棘籬。六賊等。四說諸重擔。五說香臭。二木喻。及說四生四諦等。又說五天使者等。

佛說月光菩薩經五紙。南當北孝

宋中印土沙門法賢譯

佛在竹林精舍。因舍利弗。目犍連。先入滅度。爲諸比丘說月光王捨頭因緣。未曾有因緣經三紙。南當北孝

蕭齊沙門釋曇景譯

舍利弗爲和尚。目犍連爲阿闍梨。度羅睺羅作沙彌。不樂聽法。因波斯匿王爲說野干墮。非本緣。明聽法功大。次爲王授十善法。次說四擔。譬石女往因。次聽五百比丘還戒。次論羅睺羅修學智慧。次爲祇陀說五戒開遮方便。亦爲波斯匿王說末利夫人功德。次教令以十善道展轉教化。如一燈然無量燈。名報師恩。名報三世佛恩。

此經雖說發菩提心。六度。四等。十善化人。無生法忍等事。而依生滅四諦說法。故屬阿含。

除惡災患經一卷。南當北孝

乞伏秦沙門釋聖堅譯

佛住王舍城。維耶離大疫。請佛往救。受才明長者家十六日供。次受奈女供。廣說佛受寶蓋往因。才明眷屬往因。奈女往因。

佛說學經一卷。南當北孝

吳月支國優婆塞支謙譯

佛住祇園。有孫陀利女之訪。至第八日。

卑先匿王察知其情佛乃爲說往昔行
菩薩道時其名曰李身爲國師受四臣
及夫人誘久後方明今復如是
天王太子辟羅經一經 南齊
安公關中異經今附秦錄

太子自說昔爲國王欲造大鼓智臣爲
行施事

佛說八大靈塔名號經一經 南齊
宋中印土沙門法賢譯

生處成道處轉法輪處現神變處從切
利下處化度分別僧處思念壽量處入
涅槃處

佛說溫室洗浴衆僧經三經 南齊
後漢安息國沙門安世高譯

名域諸佛及僧洗浴佛言常用七物除
去七病得七福報

諸德福田經五經 南齊
西晉沙門釋法立法炬同譯

帝釋問良田佛以五淨德名曰福田即
沙彌五德也又七法廣施名曰福田謂
興立佛圖等於是四比丘一比丘尼天
帝釋及如來各說宿行所得果報
佛爲海龍王說法印經半 南齊
唐大慈廟寺沙門釋義淨譯

即無常苦無我寂滅四印也
賓頭盧突羅闍爲優陀延王說法經七經 北齊

宋天竺三藏求那跋陀羅譯
賢愚因緣經十三 南齊
元魏涼州沙門釋慧覺等譯

雜譬喻品第一梵天六事摩訶薩埵以身

施虎緣品第二二梵志受齋緣品第三
波羅奈人身質供養緣品第四海神難
問船人緣品第五恒伽達緣品第六須
闍提緣品第七波斯匿王女金剛緣品
第八金財因緣品第九華天因緣品第
十寶天因緣品第十一廣提婆羅因緣
品第十二慈力王血施緣品第十三降
六師緣品第十四歸陀身施緣品第十
五大光明王始發道心緣品第十六摩
訶斯那優婆塞緣品第十七出家功德
尸利苾提緣品第十八其年百歲沙彌守
戒自殺緣品第十九長者無耳日舌緣
品第二十貧人夫婦施得現報緣品第
二十一迦旃延教老母賣貧緣品第
二十二金天緣品第二十三重姓緣品
第二十四散檀寧緣品第二十五月光
王頭施緣品第二十六快目王眼施緣
品第二十七五百盲兒往返逐佛緣品
第二十八富那奇緣品第二十九尼提
度緣品第三十大劫寶寧緣品第三十
一微妙比丘尼緣品第三十二藥香彌
七子緣品第三十三設頭羅健寧緣品
第三十四阿輪迦施土緣品第三十五
七瓶金施緣品第三十六差摩現報緣
品第三十七盡事因緣品第三十八在
王名大施抒海緣品第三十九阿難總
持緣品第四十優婆塞兄所殺緣品第
四十一兒誤殺父緣品第四十二須達
起精舍緣品第四十三大光明始發無
上心緣品第四十四勒那闍耶緣品第
四十五迦毘梨百頭緣品第四十六淨

居天請洗浴緣品第四十七摩訶令奴
緣品第四十八善求惡求緣品第四十
九善事太子入海緣品第五十無惱指
璽緣品第五十一檀膩鞠緣品第五十
二貧女難陀緣品第五十三師質子摩
頭羅瑟質緣品第五十四檀彌離緣品
第五十五象護緣品第五十六波婆梨
緣品第五十七二鵝闍闍四諸緣品第
五十八烏闍比丘說法生天緣品第五
十九五百雁聞佛法生天緣品第六十
堅誓師子緣品第六十一梵志施佛納
衣得授記緣品第六十二佛始起慈心
緣品第六十三頂生王緣品第六十四
蘇曼女十子緣品第六十五婆世蹟緣
品第六十六優婆塞提緣品第六十七
汪水中蟲緣品第六十八沙彌均提緣
品第六十九

雜寶藏經八 南齊

元魏西域沙門吉迦夜共曇曜譯
十者王緣第一王子以肉濟父母緣第
二等共集一百二十一緣勸人作福持
戒出生死成菩提

撰集百緣經十 南齊

吳月支國優婆塞支謙譯
菩薩授記品第一報應受供養品第二
授記辟支佛品第三出生菩薩品第四
餓鬼品第五諸天來下供養品第六現
化品第七比丘尼品第八聲聞品第九
諸緣品第十每品十緣故有百緣
閱藏知津卷第三十一

閱藏知津卷第三十二

大乘律藏

北天目沙門釋智旭集解

述曰。大乘律法。雜在方等諸經。不同聲聞別部。獨行今於經中。取其扶律義居多者。或是全部。或一品一章。別標如左。

佛說梵網經二有傳南編北安

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

菩薩心地品上。釋迦於第四禪。接衆歸蓮華藏。請問盧舍那佛。廣說三十心。十地法門。菩薩心地品下。釋迦示成佛道。十處說法之後。即於菩提樹下。結示十重四十八輕戒法。

此經本與華嚴同部。今惟此品單行。故南北二藏皆歸於律。

菩薩瓔珞本業經二南編北安

姚秦涼州沙門竺佛念譯

集衆品第一。佛重遊道場樹下。放四十二光。集十首菩薩。從十林刹。十精進佛所來。及集一切諸天衆等。

賢聖名字品第二。說十住。十行。十迴向。十地。等覺。妙覺。名字。皆華梵雙舉。又說住前十心。信。念。精進。定。慧。戒。迴向。護法。捨願。又說二十四願。亦說十不可悔戒。

賢聖學觀品第三。謂十住名習種性。十行名性種性。十向名道種性。十地名聖種性。次等覺性。次妙覺性。又名六堅。又名六忍。又名六慧。又名六定。又名六

觀。又名六寶瓔珞。一銅寶。二銀寶。三金寶。四瑠璃寶。五摩尼寶。六水精寶。并說六位所修諸行。

釋義品第四。仍釋前十信。及四十二位之義。

佛母品第五。答敬首菩薩問二諦義。并說小中大劫差別。

因果品第六。明十波羅蜜。各有三緣。及說七財。四攝。四辯。四依等爲因。二種法身爲果。

大衆受學品第七。佛復放光集衆。囑文殊及善財等七大菩薩。各領大衆受學。因分別三種受戒。及受戒儀式。由受戒故。次第入於任行向地等妙覺中。

集散品第八。三勸大衆發菩提心。乃至再囑須受菩薩戒已。方可爲說此大法門。

此亦仍似華嚴部攝。智者大師依此判別圓位。次今因始終申明十重戒法。故南北皆歸律藏。

菩薩善戒經九一名善南仕攝

劉宋中天竺沙門求那跋摩等譯

序品第一。與寶積中決定毘尼經同。善行性品第二。發菩提心品第三。利益內

外品第四。真實義品第五。不可思議品第六。調伏品第七。菩提品第八。菩提力

性品第九。施品第十。戒品第十一。忍品第十二。精進品第十三。禪品第十四。慧

品第十五。軟語品第十六。供養三寶品第十七。三十七助道品第十八。助善提

數法餘品第十九。功德品第二十。如法

住菩薩相品第二十一。如法住禪品第二十二。如法住定心品第二十三。如法

住生菩薩地品第二十四。如法住畢竟地品第一。畢竟地攝取品第二。畢竟地畢竟品第三。畢竟地行品第四。畢竟地三十二相八十種好品第五。畢竟地住品第六。明十力四無畏等。後有優波離問結經名。

從第二品以下。並與瑜伽師地論中菩薩地同意。彌勒菩薩宗此經成地論。而地持一經。又從地論錄出別行。故仍與此大同也。

菩薩善戒經一經述優波離問善財受戒法

明六重八重及四十八輕。即上經戒品中別出。與菩薩戒本及羯磨文大同小異。

佛說受十善戒經一南編北安

開元錄拾遺單本

十惡業品第一。佛爲舍利弗說十惡業名。并示以授十善戒法。身三口四意三。三番歸依而受。次授八戒齋法。

十施報品第二。須歎不殺功德。大說殺生十報。略歎不盜功德。次說偷盜十報。讚歎不淫有五功德。次說淫有十過。須歎不妄語等功德。次說口四過惡業。

佛說十善業道經五經南編北初

唐于闐國沙門實叉難陀譯

佛爲海龍王說一切法。靡不由心。應修十善。遂廣明十善功德。及攝一切佛法。即方等部海龍王經中一品。

佛爲娑伽羅龍王所說大乘法經半八經

南命

宋北印土沙門施護譯

與十善業道經同

文殊師利問經

蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

序品第一 佛住耆闍崛山與比丘菩薩眾俱

菩薩戒品第二 與沙彌十戒同

不可思議品第三 明如來不入涅槃

無我品第四 涅槃品第五 般若波羅蜜

品第六 有餘氣品第七 來去品第八 中

道品第九 世間戒品第十 亦即沙彌

十戒

出世間戒品第十一 明菩薩七聚

上出世間戒品第十二 觀第一義也

菩薩受戒品第十三 發菩提心也

字母品第十四 分別部品第十五 明

佛滅後僧祇上座二部共出二十部皆

是大乘出無是亦無非

雜問品第十六 設為外道種種邪難

求佛解釋

囑累品第十七 既囑累已復廣明在

家過患出家功德次明念佛三昧得見

餘世界佛次明用供養華呪法

佛說菩薩內戒經

卷一

南從北宮

劉宋中天竺沙門求那跋摩譯

佛以十五日說戒時文殊請問初發意

道俗菩薩當作何功德佛為說十二時

戒法一歸依懺悔誓行六度發三願及

行十法則二受四十七戒三受佛法身

般若各二十因緣四受二十因緣行之

自知宿命五受四禪法六受般若三昧

法七受菩薩三昧法八受月三昧平心

行之九六根去惡為善以六度教化一

切十外如地內如水十一願一切衆生

各得其樂十二修六妙門不住三乘果

次說十住菩薩各有十功德

文多梵語頗難解會

佛藏經

卷四

北南

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

諸法實相品第一 為舍利弗說盡空

等十喻喻如來說一切法無生無滅無

相無為令人信解倍為希有

念佛品第二 明無有分別無取無捨

是眞念佛

念法品第三 念僧品第四 淨戒品第五

明破戒比丘成就十憂惱箭必墮惡道

淨法品第六 明迦葉佛預記釋迦佛

法中多受供養故法當疾滅譬如諸盲

為賊所誑墮於深坑

往古品第七 明大莊嚴佛滅後衆分

五部一解正法者即今滿慈子四說邪

法者久墮地獄今出為調達等

淨見品第八 明釋迦會於過去歷侍

多佛以有所得故不獲受記至銳光佛

時悟無生忍乃得受記

了戒品第九 明三種人不喜聞此經

一破戒二增上慢三不淨說法及貪著

我者次明白毫相光一分能供如法修

道比丘比丘不必愁慮四事但當一心

辦道

囑累品第十 具明末世不如法事并

囑累竟魔王憂惱啼哭以佛預為之防

不能破正法故佛更說偈以結前義

優婆塞戒經

卷七

北南

北定

北涼中天竺沙門曇無讖譯

集會品第一 善生長者述外道禮六

方法佛告以六波羅蜜兼示以一切法

無性發菩提心持八重六重名出家

家菩薩

發菩提心品第二 悲品第三 解脫品第

四三種菩提品第五 謂聲聞菩提緣

覺菩提諸佛菩提亦名從聞思修得

修三十二相業品第六 發願品第七 名

義菩薩品第八 義菩薩心堅固品第九

自利利他品第十 自他莊嚴品第十一

二莊嚴品第十二 即福德智慧

攝取品第十三 受戒品第十四 明在

家六重二十八輕戒須六月中淨四威

儀乃於二十僧中授之

淨戒品第十五 明受戒後種種法要

三法四法等

息惡品第十六 供養三寶品第十七 六

波羅蜜品第十八 雜品第十九 具明

布施如法不如法清淨不清淨事

淨三歸品第二十 八戒齋品第二十一

五戒品第二十二 戶羅波羅蜜品第二

十三 業品第二十四 即十善十惡

屬提波羅蜜品第二十五 毘離耶波羅

蜜品第二十六 禪波羅蜜品第二十七

般若波羅蜜品第二十八

佛說法律三昧經

卷七

北南

北初

吳月支國優婆塞支謙譯

佛於摩竭提國先說十二自燒次爲阿難說雖發大意有四事墮落次因舍利弗自責昔非爲說大乘法要次爲勇聲菩薩分別聲聞緣覺禪如來禪五通仙人禪之不同

清淨毘尼方廣經卷一 南從北初

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

佛住耆闍崛山寂調伏晉天子思見文殊佛放白毫藏光從寶相佛國召來與十千菩薩俱文殊與天子問答第一義諦及彼土聲聞所證大法有四衆各五百人及五千天子因欲往彼土作聲聞衆而發大心得往生記又問答聲聞菩薩律行不同及種種法門因明菩薩住五無間成無上道諸從初發意中間大心大慈悲大捨分證滿證皆悉無間直至成佛於是問答持此經衆義又總約大悲別約六度明煩惱成菩提義佛乃讚印及釋迦葉疑後文殊以神力教示彼土菩薩於此土衆生而發大願

佛說文殊師利淨律經卷一 南從北言

西晉月支國沙門竺法護譯

與上經同分作四品而菩薩五無間

以下諸文俱闕天子名寂順律晉

寂調音所問經卷一 南從北言

劉宋沙門釋法海譯

亦同上經

佛說文殊悔過經卷一 南從北定

西晉月支國沙門竺法護譯

佛在耆闍崛山新學菩薩疑所蔽有如來齊光照耀菩薩爲之請問文殊文

殊爲說懺悔勸助請法與供迴向發願諸法彼等皆得無生法忍佛遙聞而讚歎之勸助即迴向也

三曼陀龍陀羅菩薩經卷一 南從北初

西晉清信士義道眞譯

序品第一佛在摩竭提國文殊問三曼陀龍陀羅菩薩若人求菩薩道者當作何施行先總答之悔過品第二願樂品第三即隨喜請勸品第四願行品第五即迴向譬福品第六菩薩藏經卷九 南從北初

蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

佛在祇園舍利弗問懺悔隨喜勸請迴向之法佛具答之初明十世界十佛令結壇受持後明過去大光明聚如來時佛爲端伽陀天女受持此經即轉女身若女人聞此如來名者即不更受女身舍利弗悔過經卷四 南從北初

後漢安息國沙門安世高譯

大乘三聚懺悔經卷一 南從北定

隋北天竺沙門闍那崛多及笈多等譯

二經皆同上而悔過經文太略

佛說淨業障經卷一 南從北定

開元附奏錄

佛住毘舍離庵羅樹園無垢光比丘入城乞食被姪女所呪犯根本戒生大憂悔見文殊師利菩薩將至佛所佛爲說無性之法發心得記因廣說淨業障法又說過去無垢光佛滅後有勇施比丘犯根本戒得聞深法頓發大心今已成

佛

佛說善恭敬經卷一 南從北初

隋北天竺沙門闍那崛多譯

說教他功德及示事師軌式

佛說正恭敬經卷一 南從北初

元魏北天竺沙門佛陀扇多譯

與上經同但示事師軌式

佛說大乘戒經卷一 南從北初

宋北印土沙門施護譯

佛在祇園說文簡義切最宜流通

菩薩戒羯磨文卷五 南從北初

彌勒菩薩說唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

受戒羯磨第一懺悔羯磨第二得捨差別第三出地論

菩薩戒本經卷一 南從北初

慈氏菩薩說北涼中天竺沙門曇無讖譯

此即半月半月誦戒本也此譯最善

菩薩優婆塞五戒威儀經卷一 南從北言

劉宋中天竺沙門求那跋摩譯

與上經同而後附有禮佛發願受繩床等諸法

菩薩戒本卷一 南從北初

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

與上經同而中有開性罪之八條

菩薩受齋經卷二 南從北初

西晉清信士義道眞譯

先明三歸悔過次明當護十念次明有十戒次明解齋法迴向淨土

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

菩薩五法懺悔經卷一 南從北初

開元附錄錄

五悔各作偈語而無序及流通蓋西土
聖賢撰述也

閱藏知津卷第三十二

閱藏知津卷第三十二

小乘律藏

北天目沙門釋智旭彙輯

述曰毘尼一藏元不局於聲聞但大必
兼小小不兼大今約常分且屬聲聞實
則大小兩家之所共學而菩薩比丘紹
佛家業化他爲務尤不可不精通乎此
也

四分律藏

六十卷 南訓入奉母儀諸姑
北案所基釋其無姑

姚秦闍賓國沙門佛陀耶舍共竺佛

念譯

第一分比丘戒二十卷

第二分比丘尼戒受戒毘度說戒毘度

共十卷

第三分安居毘度白恣毘度皮革毘度

衣毘度藥毘度迦絺那衣毘度拘陵彌

毘度瞻波毘度訶責毘度人毘度覆藏

毘度遮毘度破僧毘度滅淨毘度比丘

尼毘度法毘度共十卷

第四分房舍毘度雜毘度五百結集法

七百結集毘尼調部毘尼毘尼增一十

卷一

四分戒本一卷 南姑
北外

姚秦闍賓國沙門佛陀耶舍譯

四分戒本一卷 南姑
北外

唐西太原寺沙門釋懷素依律集

比丘尼戒本一卷 南姑
北外

唐西太原寺沙門釋懷素依律集

出

曇無德律部雜羯磨一卷北
曹魏天竺沙門康僧鑑譯

羯磨二卷 南姑
北外

曹魏沙門釋曇諦集

四分比丘尼羯磨法一卷 南姑
北外

劉宋中天竺沙門求那跋摩譯

四分僧羯磨三卷北
唐西太原寺沙門釋懷素集

尼羯磨三卷北
唐西太原寺沙門釋懷素集

摩訶僧祇律四十六卷北
東晉迦維羅衛國沙門佛陀跋陀羅

共法顯譯

初明四棄法卷五二明十三事三明二不

定法卷三 四明三十事卷四 五明九十二

事卷八 六明四事七明衆學事八明滅

諍法卷九 九難誦跋渠明受戒治罪乃

至一切僧中雜事一卷十威儀法卷二比

丘尼毘尼卷五

波羅提木叉僧祇戒本一卷 南姑
北外

東晉迦維羅衛國沙門佛陀跋陀

羅譯

比丘尼僧祇律波羅提木叉戒經一卷

南姑
北外

東晉平陽沙門釋法顯共覺賢譯

彌沙塞部五分律三十卷 南姑
北外

劉宋闍賓國沙門佛陀什共竺道生

譯

初分比丘律十卷

第二分尼律四卷

第三分初受戒法。二布薩法。三安居法。四自恣法。五衣法。六皮革法。七藥法。八食法。九迦絺那衣法。卷八

第四分初減淨法。二羯磨法。卷二

第五分初破僧法。二臥具法。三雜法。四威儀法。五遮布薩法。六別住法。七調伏法。八毘尼法。明比丘尼受戒事。九五百集法。十七百集法。卷六

五分戒本。卷一亦云彌沙。南。北。外。

蕭梁建初寺沙門釋明微集

五分比丘尼戒本。卷一南。北。外。

蕭梁建初寺沙門釋明微集

彌沙塞羯磨本。卷一北。南。外。

唐天水沙門釋愛同錄

十誦律。卷五十八北。南。外。

姚秦罽賓國沙門弗若多羅共摩

羅什譯

初誦六卷。卷四事。至三十。

第二誦七卷。卷三事。至三十。

第三誦七卷。卷九事。至三十。

第四誦八卷。卷九事。至三十。

二。自恣法。第三。安居法。第四。皮革法。第五。醫藥法。第六。衣法。第七。

十誦毘尼序。卷三南。北。外。

東晉罽賓國沙門卑摩羅叉續譯

十誦比丘戒本。卷一南。北。外。

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

十誦比丘尼戒本。卷一南。北。外。

劉宋燉煌沙門釋法顯集出

大沙門百一羯磨法。卷一北。外。

附宋錄

十誦羯磨比丘要用。卷一南。北。外。

劉宋吳國沙門釋僧祐律撰出

薩婆多毘尼毘婆沙。卷八南。北。外。

附三秦錄

薩婆多毘尼摩得勒伽。卷十南。北。外。

劉宋天竺沙門僧伽跋摩譯

已上皆屬十誦。十誦雖云即薩婆多。實

與薩婆多不全同也

根本說一切有部毘奈耶。卷五十

根本說一切有部毘奈耶雜事。卷四十

根本薩婆多部律攝。卷十四南。北。外。

尊者勝友造

根本說一切有部毘奈耶頌。卷三南。北。外。

尊者毘舍佉造

已上十一律。並唐大薦福寺沙門釋

義淨譯

根本說一切有部出家授近圓羯磨儀

軌。卷一南。北。外。

苾芻習略法。卷一南。北。外。

二種並元帝師苾芻拔合思巴集

戒因緣經。卷十南。北。外。

姚秦涼州沙門竺佛念譯

解脫戒本經。卷一南。北。外。

元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支

譯

善見毘婆沙律。卷十八南。北。外。

蕭齊西域沙門僧伽跋摩譯

毘尼母經。卷八南。北。外。

附秦錄

佛阿毘曇經。卷二南。北。外。

陳優禪尼國沙門真諦譯

舍利弗問經。卷十三南。北。外。

東晉錄失譯人名

優波離問經。卷一南。北。外。

劉宋中天竺沙門求那跋摩譯

佛說目連所問經。卷二南。北。外。

宋中印土沙門法天譯

犯戒罪輕重經。卷一南。北。外。

後漢安息國沙門安世高譯

與上經同

迦葉禁戒經。卷二南。北。外。

初

初

初

初

初

劉宋居士沮渠京聲譯
律二十二明了論卷一 南北

正量部佛陀多羅多法師造

陳優禪尼國沙門真諦譯
大比丘三千威儀卷二 南北

後漢安息國沙門安世高譯
沙彌十戒法并威儀卷一 序有 南北

附東晉錄
沙彌威儀八紙 南北

劉宋中天竺沙門求那跋摩譯
前七十威儀同

佛說沙彌十戒儀則經三紙 南北

宋北印上沙門施護譯
攝頌沙彌戒品威儀共計七十二頌

沙彌尼戒經四紙 南北
今在漢錄

沙彌尼離戒文三紙 南北
失譯人名

佛說優婆塞五戒相經一 南北

劉宋中天竺沙門求那跋摩譯
佛在迦維羅衛國淨飯王請為優婆塞

分別五戒可悔不可悔者令識戒相使

無疑惑佛言我久欲與優婆塞分別五

戒若受持不犯常成佛道若犯而不悔

常在三塗因於比丘衆中次第說五戒

輕重可悔不可悔相
佛說戒消災經三 南北

吳月支國優婆塞支謙譯
持歸戒人鬼神畏避二人受五戒同四

北涼錄失譯人名
佛說苾芻五法經四紙 南北

宋中印土沙門法天譯
說五法得離依止等及說戒七種差別

佛說苾芻迦尸迦十法經二紙 南北

宋中印土沙門法天譯
說具足慚愧多聞等十法得爲人師

佛說五恐怖世經一 卷

劉宋居士沮渠京聲譯
說末世不遵戒律諸恐怖事

佛說齋經三 南北
吳月支國優婆塞支謙譯

說六齋日受八支五念法亦收入阿含

部
附疑似雜律
佛說目連問戒律中五百輕重事經卷一 南北

西晉錄失譯人名
唯首品即犯戒罪輕重并目連所問

二經下諸品與五部律及諸律論俱

多矛盾曾於毘尼集要卷首稍辨之

問藏知津卷第三十三

問藏知津卷第三十四

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘論藏 釋經論第一之一

十住毘婆沙論卷十五 亦曰十 南北

龍樹菩薩造姚秦天竺沙門鳩摩羅

什譯
序品第一入初品第二地相品第三淨

地品第四釋願品第五
發菩提心品第六分別七因緣發心

調伏心品第七因上品說三發心必

成餘四不必成問答廣明成不成法有

五四合爲二十法是失菩提心轉此法

修習行世世不忘菩提心
阿惟越致相品第八

易行品第九廣明念十方佛及阿彌

陀佛過去七佛未來彌勒佛三世諸佛

諸大菩薩等以來阿惟越致

除越品第十復明於諸佛所應修懷

悔勸請隨喜迴向
分別功德品第十一明六時懺悔等

所有功德
分別布施品第十二分別法施品第十

三
歸命相品第十四明歸依三寶義

五戒品第十五知家過患品第十六

入寺品第十七明齋日宜受八戒及

親近持淨戒者亦不應於破戒比丘生

輕惡心但應生憐愍心
共行品第十八謂在出家菩薩所

共行法

四法品第十九 明八種四法應遠離
八種四法應修習乃至十法能淨治初地

念佛品第二十 明般舟三昧念佛相好

四十不共法品第二十一 次明念佛功德法身略說有四十種

四十不共法中難一切智人品第二十二 問家種種難佛非一切智一一答釋

四十不共法中善知不定品第二十三 讀偈品第二十四 以偈讀佛四十不共法成念佛三昧

助念佛三昧品第二十五 明二種四法能生般舟三昧又明在家菩薩有二十法出家菩薩有六十法又餘助法有五十

譬喻品第二十六 釋經中導師喻喻菩薩通達地法

略行品第二十七 一不放逸二不放逸及智慧三戒心慧四諦捨滅慧五五根六六度七七正法信慍愧開精進念慧八大人覺少欲知足遠離精進念定慧樂不戲論九大慈大悲慈念堅心不貪不恚不癡十善道如是等法菩薩應生已應守護守護已應增長

又應遠離惡法所謂一放逸二貪聲聞辟支佛地三憎諸菩薩憎菩薩所行憎甚深大乘經四詔曲急性無慈慍五貪欲瞋恚睡眠調戲疑六慳貪破戒瞋恚

懈怠調戲愚癡七樂多事務樂多諠誦樂睡眠樂語說貪利養常欲令人喜迷悶於道心隨愛行八邪見邪思惟邪語邪業邪命邪方便邪念邪定九不聞無上菩提聞已不信若信不受若受不誦持若誦持不知義趣若知不說若說不如說行若行不常若常行不能善行十即十不善道又成就三十二法乃名菩薩

分別二地業道品第二十八 分別聲聞辟支佛品第二十九 明十善道令何等衆生至二乘地

大乘品第三十 明菩薩修十善道勝於一切

戒品第三十一 明十善十惡果報及明六十五分尸羅

解頭陀品第三十二 明十二行各有十功德利

助尸羅果品第三十三 明六種四法能淨尸羅又四種似尸羅而破尸羅慎莫爲之一說有我二不離身見三見諸法定有四開諸行無生相心則驚畏又沙門有四應學第四沙門不應爲三謂一者形色相沙門二者威儀矯異沙門三者貪求名利沙門四者真實行沙門讚戒品第三十四 謂常作轉輪聖王戒報品第三十五 謂常作轉輪聖王按此論是釋華嚴十地品之初二地也

十地經論卷十二 前有南側道北側道
天親菩薩造元魏北天竺沙門菩提留支譯
釋華嚴十地品具有經文成論二七日說大方廣佛華嚴經入法界品四十二字觀
唐北天竺沙門大廣智不空譯
具出經文及梵字四十二
彌勒菩薩所問經論卷七 南道北道
元魏北天竺沙門菩提流支譯
即釋大寶積經第四十一會法義甚詳
大寶積經論卷四 南弗北弗
元魏北天竺沙門菩提流支譯
釋寶積第四十三會
無量壽經優波提舍 七經 南次北初
婆伽婆經優波提舍 元魏北天竺沙門菩提留支譯
天親菩薩明修五念門得生安樂國土見阿彌陀佛一者禮拜二者讚歎三者作願四者觀察五者迴向
寶誓經四法優波提舍 卷一 北弗北弗
天親菩薩造元魏烏菟國沙門毘目智仙等譯
釋大方等大集經之第十分
轉法輪經優波提舍 九經 南弗北弗
天親菩薩造元魏烏菟國沙門毘目智仙等譯
佛住者園剛山告智具大海樂說辯才菩薩言有二種住持如來轉法輪一者衆生住持二者法住持遂設十四難然後一一解釋
三具足經優波提舍 卷一 南道北道

天親菩薩造元魏烏長國沙門毘目智仙等譯

佛住毘舍離大林精舍告無垢威德大力士言菩薩有三具足一者施具足二者戒具足三者聞具足翻譯記云天親菩薩慈心開示唯顯經義弗釋章句是故名爲優波提舍

佛地經論卷七南次北節

親光等菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

經是佛住淨土爲妙生菩薩說五種法攝大覺地所謂清淨法界大圓鏡智平等性智妙觀察智成所作智論釋法相最爲詳明

勝思惟梵天所問經論卷三南次北節

元魏北天竺沙門菩提留支譯

有論無經文來未盡

文殊師利菩薩問菩提經論卷二一名伽耶北節

天親菩薩造元魏北天竺沙門菩提留支譯

有經有論

略述金剛頂瑜伽分別聖位修證法門十二卷北節

唐北天竺沙門大廣智不空譯

說瑜伽自性三十七聖位所謂十六菩薩八方內外大護及法界身

大樂金剛不空眞實三昧耶經般若波羅蜜多理趣釋卷二南次北節

唐北天竺沙門大廣智不空譯釋本經字句理趣種種表法義門

般若波羅蜜多理趣經大安樂不空三昧眞實金剛菩薩等一十七聖大曼荼羅義述二卷北節

大興善寺三藏阿目佉金剛依釋略序

述金剛菩薩名義表法之句

瑜伽金剛頂經釋字母品二卷北止

唐北天竺沙門大廣智不空譯

釋過阿等五十字門義

仁王般若陀羅尼釋卷六南次北杜學

唐北天竺沙門大廣智不空譯

諸教決定名義論卷三北占壁

聖慈氏菩薩造宋北印土沙門施護譯

明一切教中諸根本字彼如實義所謂喻字最爲上首及喻字阿字等即三身及金剛三業等

聖佛母般若波羅蜜多九頌精義論卷七北占壁

勝德赤衣菩薩造宋北印土沙門施護譯

佛母般若波羅蜜多圓集要義論卷二南次

大域龍菩薩造宋北印土沙門施護譯

金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論六卷亦名瑜伽持教門說北占壁

唐北天竺沙門大廣智阿闍梨譯似即自述

馬鳴菩薩依秘密教略出

大智度論卷一百南次北節

龍樹菩薩造姚秦北天竺沙門鳩摩羅什譯

緣起論卷半釋初品四卷三十

波羅蜜經九十品惟初品具譯全釋故有

三十四卷餘皆什師十倍略之取其足以開釋文意而已

金剛般若波羅蜜經論卷三亦名金剛能斷般若北南次

無著菩薩造隋南天竺沙門達磨笈多譯

成立七種義句一種性不斷謂護念付囑二發起行相謂問答住降三行所住處有十八種略爲八種四對治謂十八住中各有二種對治五不失謂離增損減二邊如經中處處云即非是名等

六地謂十六處顯示信行地證道住處是淨心地後上求佛地七立名謂金剛能斷義

能斷金剛般若波羅蜜多經論頌卷七北占壁

無著菩薩造唐大薦福寺沙門釋義淨譯

金剛般若波羅蜜經論卷三北占壁

天親菩薩造元魏北天竺沙門菩提留支譯

釋經及無著頌斷二十七疑

能斷金剛般若波羅蜜多經論釋卷三北占壁

無著菩薩造頌世親菩薩造釋唐

大薦福寺沙門釋義淨譯

與上同本而不列經文後附略明教
若末後一頌讚述即義淨作

金剛般若波羅蜜經破取著不壞假名論
卷二 北齊

功德施菩薩唐中印度沙門地婆
訶羅譯

妙法蓮華經優波提舍 卷二 北齊
元魏北天竺沙門菩提留支共曇林

等譯
婆伽盤豆菩薩 天親 廣釋序品及方便
品略釋七喻等

妙法蓮華經論優波提舍 卷二 北齊
元魏中天竺沙門勒那摩提共僧
明等譯

與上論同
大般涅槃經論 卷九 北齊
元魏沙門達磨菩提譯

婆伽盤豆菩薩 釋迦葉菩薩所問偈
涅槃經本有今無偈論 卷上 北齊
陳優禪尼國沙門真諦譯

天親菩薩造兼釋諸行無常偈
道教經論 卷一 北齊

天親菩薩造陳優禪尼國沙門真諦
譯

述曰此經本是小機所見屬阿含部而
天親以七分解釋建立菩薩所修行法
則是開小成大

閱藏知津卷第三十四

閱藏知津卷第三十五

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘論藏 釋經論第一之二
大方廣佛華嚴經疏 卷六十 北齊
用軍最

唐清涼山大華嚴寺沙門澄觀述
將釋經義總啓十門第一起教因緣謂
因緣各開十義第二藏教所攝謂三藏
中正經藏攝亦攝餘二於二藏中菩薩
藏攝又攝不攝此此兼攝攝於五教中
唯圖教攝此亦攝餘第三義理分齊略
顯四門一所依體事二攝歸真實三彰
其無礙四周攝含容又各十門以顯無
盡第四教所被機前五棟非器後五事
所爲五棟非器者一無信非器二違真
非器三乖實非器四隱劣非器五守權
非器五顯所爲者一正爲一乘圓機二
兼爲信向成種三引爲權教菩薩四權
爲二乘五遠爲凡夫外道闡提第五教
體淺深略明十體一音聲二名句文三
通取四法四通攝所說五諸法顯義六
攝境唯心七會緣入實八理事無礙九
事事無礙十海印炳現後二正是經宗
融取前八無所遺矣第六宗趣通別總
爲十宗一我法俱有二法有我無三法
無去來四現通假實五俗妄眞實六諸
法但名七三性空有八眞空絕相九空
有無礙十圓融具德今經以因果緣起
理實法界不思議爲宗第七部類品會

一彰本部二顯品會三明支類四辨論
釋第八傳譯感通第九總釋經題初解
經題二明品稱解經題中十門分別一
通顯得名二對辨開合三具彰義類四
別釋得名五展演無窮六卷攝相盡七
展卷無礙八以義圓收九攝歸一心十
泐同平等第十別解文義亦有十例一
本部三分科二問答相屬科三以文從
義科四前後攝疊科五前後鈎鎖科六
隨品長分科七隨其本會科八本末大
位科九本末徧收科十主伴無盡科此
後乃隨文科釋

華嚴經隨疏演義鈔 卷六十 北齊
即清涼山澄觀自釋前疏

大方廣佛華嚴經疏鈔 卷三十
即前疏中懸談合鈔別行

華嚴經一乘教義分齊章 卷三 北齊
唐京大薦福寺沙門法藏述

開釋如來海印三昧一乘教義略作十
門建立一乘第一教義攝益第二古今
立教第三分教開宗第四乘教開合第
五起教前後第六決擇其意第七施設
異相第八所詮差別第九義理分齊第
十

華嚴經指歸 卷一 北齊
唐京大薦福寺沙門法藏述

一說經處二說經時三說經佛四說經
衆五說經儀六辨經教七顯經義八釋
經意九明經益十示經圓於十門中各
明十意

華嚴經明法品內立三寶章 卷二 北齊

理實法界不思議爲宗第七部類品會

理實法界不思議爲宗第七部類品會

理實法界不思議爲宗第七部類品會

理實法界不思議爲宗第七部類品會

唐京大薦福寺沙門法藏述

一三寶章略作八門二流轉章略作十門三法界緣起略陳四門四圓音章略作四門五法身章四門分別六十世章義作二門七玄義章又分十門

治本於

唐終南山草堂寺沙門宗密述

將釋此經十門分別一教起因緣二藏乘分攝三權實對辨四分齊幽深五所被機宜六能詮體性七宗趣通別八修證階差九通釋名題十別解文義

佛說阿彌陀經疏

唐新羅國沙門元曉述

三門分別初述大意二釋經宗致三入文釋

佛說觀無量壽佛經疏

陳隋天台智者大師說

此經以心觀為宗實相為體所言佛說觀無量壽佛者佛是所觀勝境舉正報以收依果述化主以包徒衆觀雖十六言佛便周也從能說所說人以立名以心觀淨則佛土淨為經宗致生善滅惡為經力用大乘方等而為教相二藏明義善薩藏收漸頓悟入此即頓教從如是訖清淨業處為序分從爾時世尊放眉間光訖諸天發無上道心為正說分爾時阿難白佛下訖經為流通分

楞伽阿跋多羅寶經註解

明天界善世禪寺住持僧宗渤

維摩詰所說經註

維摩詰所說經疏

維摩詰所說經疏

四教義

天台山修禪寺沙門智顗撰

第一釋四教名爲五一正釋二擬定三

引證四料簡五明經論用教多少不同

第二辨所詮爲四一約四諦理二約三

諦理三約二諦理四約一諦理第三明

四門入理爲五一略辨四門相二正明

四門義五信法兩行四行不同第四明

判位不同爲六一約三藏教位明淨無

垢稱義二約通教位明淨無垢稱義三

約別教位明淨無垢稱義四約圓教位

明淨無垢稱義五約五味以結成六明

金光明經玄義

天台智者大師說門人灌頂錄

總釋五章爲二初生起二簡別別釋五

章爲五初釋名又五一通別二翻譯三

譬喻四附文釋五當體釋後更約觀心

一標十數二釋十相三簡十法十數者謂三德三寶三涅槃三身三大乘三般若三菩提三佛性三護三道也釋之與簡具在本文四附文釋者即指所詮事理名金光明不約譬也五當體釋者俗本無名隨真立名法性之法可尊可貴名爲金此法性寂而常照名爲光此法性大悲能多利益名爲明即是金光明之法門也後更約觀心釋者諸佛解脫當於衆生心中求也還約十種三法始於三道終於三德一不離現前一念之心具顯金光明法性明六即位也第二辨體爲三一釋名二引證三料簡釋名者法身法性是經體質餘二在本文第三明宗者但用佛果爲宗何者法性常體甚深微妙若欲顯之非果不克當知果是顯體之樞要也第四明用滅惡生善爲經力用懺品滅惡非不生善讚品生善非不滅惡互說一邊顯空品雙導懺不得空惡不除滅讚不得空善不消淨四王品已下護經使宜流通還是生善獲災令去還是滅惡也第五判教相者方等滿字通別通圓約五味則生酥攝約四藏則雜藏攝四藏則通攝也

金光明經文句

天台智者大師說門人灌頂錄

判三分云夫三段者不可杜斷隔絕序

本序於正通序則有三義正本正於序

通正亦三義通本通於正序通亦三義

是我聞。入壽量品。說天龍集信相善薩室。爲序段。從爾時四佛下訖空品。正說一段。從四王品下訖經流通段。序有三義。一次緒謂如是我聞等。二敘述。謂是時如來等。三發起。謂其室自然廣博等。正宗中。壽量明常果爲宗。常果契性。性卽是體。二義宛然。懷悔品滅惡。讚歎品生善。空品導成。卽是經用也。流通品凡爲七意。四天王至散脂五品。明天王發誓勸獎人王。弘宣此經。一正論善集二品。明人王弘經。天王祐助。亦是示往日弘經方軌。二鬼神品。明聽經功德。三授記品。證聽經功德不虛。四除病流水二品。引昔聽經之功德。證今護持之非謬。五捨身品。引昔行經不惜軀命。戒勸師弟勿吝法財。六讚佛品。明諸菩薩稱揚佛法。能宣所宜。利益深重七。

孟蘭盆經疏 卷一 南齊

唐充國沙門宗密述

一教起所因。二藏乘所攝。三辨定宗旨。四正解經文。然以大乘法門。判作人天乘攝。可謂深經淺解。未免墮依文解義之咎矣。

首楞嚴經義海 三十 前有會後 南齊

北齊

宋長水沙門子璿集義疏注經并科。湧潭沙門曉月標指要義。吳興沙門仁岳集解。福唐沙門咸輝排經入注。十門分別。一教起因緣。二藏乘分攝。三教義分齊。四所被機宜。五能詮體性。六所詮宗趣。七教迹前後。八傳譯時年。九

通釋名題。十別解文義。
大佛頂首楞嚴經會解 卷二十 蘇翹

師子林沙門惟則集九家解。并爲補註。一興福懸。二資中沈。三眞際節。四橋李敏。五長水璿。六孤山圓。七吳興岳。八湧潭月。九溫陵環。
請觀音經疏 卷一 南齊

天台智者大師說弟子頂法師記。從人法以爲名。蓋知寂照法身爲體。感應爲宗。救危拔苦爲用。大乘爲教。相從如是。至令得無患。是序分。從爾時佛告至生諸佛前。名正宗分。從佛說是已訖。文名流通分。
閱藏知津卷第三十五

閱藏知津卷第三十六

北天目沙門釋智旭彙輯
大乘論藏 釋經論第一之三
金剛般若經疏 卷一 南齊

法警標名。若見諸相非相。卽見如來。是經正體。約實相慧。行無相續。如人有目。日光明照。見種種色。是因。諸相非相。是果。此之因果。同約實相爲宗。破諸相惑。顯出功能。亦自無滯。卽力用也。教相可知。三分亦易可知。

金剛經疏論纂要 卷三 唐

唐大興福寺沙門宗密述。宋長水沙門子璿重治。

科經約天親釋義兼無著傍及餘論疏。但可云纂。亦自云要。

釋金剛經刊定記 卷七 唐

宋長水沙門子璿錄。

石壁於纂要。別爲廣錄。今師病其繁長。更爲刊定。

金剛般若波羅蜜多經註解 卷一 前有洪武 北齊

北齊

明天界善世禪寺住持僧宗勸。

演福講寺住持僧如玘奉詔同註。

仁王護國般若經疏 卷五 前有見 北齊

天台智者大師說門人灌頂記。

人法爲名。實相爲體。自行因果爲宗。權實二智爲用。大乘熟酥爲教相。序品爲序分。觀空下六品爲正說分。囑累品爲

流通分。若望經文。受持品末。佛告月光下。即是流通。

般若波羅蜜多心經略疏九南音

沙門法藏述

五門分別。一教興。二藏攝。三宗趣。四釋題。五解文。

般若波羅蜜多心經集註卷一 前有御製序 石南

明天界寺僧宗渤演福寺僧如玘同集

共集賢首。孤山。古雲。佛海。四家註疏。般若波羅蜜多心經註解三 前有洪武御製序

明天界善世禪寺住持僧宗渤演福講寺住持僧如玘奉詔同註

妙法蓮華經玄義卷二十 前有私記 南實事 北密勿

天台智者大師說門人灌頂錄

序曰。妙者。妙名。不可思議也。十界十如。權實之法也。蓮華者。譬權實法也。良以妙法難解。假喻易彰。況意多端。略擬前後。合成六也。一為蓮故華。譬為實施權。二華數。譬開權。蓮現。譬顯實。三華落。譬廢權。蓮成。譬立實。又蓮譬於本。華譬於迹。從本垂迹。迹依於本。二華數。譬開迹。蓮現。譬顯本。三華落。譬廢迹。蓮成。譬立本。是以先標妙法。次喻蓮華。蕩化城之執。教廢草庵之滯情。開方便之權門。示真實之妙理。會衆善之小行。歸廣大之一乘。上中下根。皆與記別。又發衆聖之權巧。顯本地之幽微。故增道損生。位隣大覺。一期化導。事理俱圓。蓮華之

譬意在斯矣

釋名第一。辨體第二。明宗第三。論用第四。判教第五。釋此五章。有通有別。通則七番共解。別則五重各說。○通七番者。一標章。二引證。三生起。四開合。五料簡。六觀心。七會異。標章令易憶持。起念心故。引證據佛語。起信心。故生起。起使不難。亂起定心。故開合料簡。會異等。起慧心。故觀心。即開即行。起精進心。故五心立。成五根。排五障。成五力。乃至入三脫門。略說七重共意如此。廣解五章者。一廣起五心。五根。令開示悟入佛之知見。耳。標章乃至料簡。具如全文。六觀心者。從標章至料簡。悉名觀心。心如幻。故但有名字。名之為心。適言其有。不見色質。適言其無。復起虛想。不可以有無思度。故名心為妙。妙心可執。稱之為法。心法非因非果。能如理觀。即辦因果。是名蓮華。由一心成觀。亦轉教餘心。名之為經。釋名竟。心本無名。亦無無名。心名不生。亦復不滅。心即實相。初觀為因。觀成爲果。以觀心故。惡覺不起。心數塵勞。若同若異。皆被化而轉。是為觀心。標五章竟。觀心引證等。具如全文。七會異者。會四悉檀也。解四悉檀。為十重。一釋名。二辨相。三釋成。四對諦。五起教觀。六說默。七用不用。八權實。九開顯。十通經。具如全文。尋之。○別解五章者。釋名。為四。一判通別。妙法蓮華。為別名。經之一字。為通名。教行理三。皆論通別。不同他經。以上四字。獨指經。二定前後。文則先妙後法。解須先

明法。次明妙也。三出舊不錄。四正解。先明法者。謂衆生法。佛法。心法。經云。為令衆生開示悟入佛之知見。若衆生無佛知見。何所論開。當知佛之知見。盡在衆生。故衆生法妙也。佛法妙可知。心法妙者。如安樂行中。修攝其心。觀一切法。不動不退。又一念隨喜等。皆賢觀云。我心自空。罪福無主。觀心無心。法不住法。淨名云。諸佛解脫。當於衆生心行中求。華嚴經云。心佛及衆生。是三無差別。破心微塵。出大千經卷。是名心法妙也。次更約十界十如釋法。具如全本。二明妙者。一通釋。二別釋。一通釋者。謂相待妙。絕待妙。唯論二妙。更無非絕非待之文。若更作者。絕何惑。顯何理。故不更論也。衆生之法。亦具二妙。稱之為妙。佛法。心法。亦具二妙。稱之為妙。二別釋者。有迹中。上妙。本中。十妙。觀心。十妙。迹中。十妙者。一境妙。二智妙。三行妙。四位妙。五三法妙。六感應妙。七神通妙。八說法妙。九眷屬妙。十功德利益妙。釋此為五。一標章。二引證。三生起。四廣解。五起權實。廣解中。第一境妙。為二。一釋諸境。二論諸境。同異。釋境。為六。一十如境。謂十界十如。二因緣境。謂四種十二因緣。三四諦境。謂四種四諦。四二諦境。謂七種二諦。五三諦境。謂五種三諦。六一諦境。謂四種一諦。及與無諦。第二智妙。為二。初總論諸智。二對境論智。初為六。一數。謂一世智。乃至二十圓妙覺智。二類。謂世智無道。邪計妄執。心行理外。不信不入。故為

一、五停心、四念處、已入初賢佛法氣分，俱是外凡，故爲一。四善根，同是內凡，故爲一。四果同見真，故爲一。支佛別相觀，能侵習，故爲一。六度緣理智弱，緣事智強，故爲一。通教方便聲聞，體法智勝，故爲一。支佛又小勝，故爲一。通教菩薩入真方便智，四門偏學，故爲一。出假智正緣俗，故爲一。別教十信智，先知中道，勝前劣後，故爲一。三十心，俱是內凡，故爲一。十地同是聖智，故爲一。三藏佛是師位，名勝三乘弟子，故爲一。通教佛智，斷惑照機勝，故爲一。別教佛智又勝，故爲一。圓教五品弟子，具煩惱性，能知如來秘密之藏，故爲一。六根清淨智，隣真，故爲一。初住至等覺，同破無明，故爲一。妙覺佛智，無上最尊，故爲一。三辨相，四明智照境，五明顯妙，六明開顯顯妙，其如全本。二對境明智，亦如全本。第三行妙爲二。一、通途增數行。二、約教增數行。後更約五數明行妙，先明別五行，次明圓五行，謂聖行、梵行、天行、嬰兒行、病行，有次第。一心之不同，第四位妙者，約藥草喻品，但明六位，一人天位，是小藥草。二聲聞緣覺位，是中藥草。三六度菩薩位，是上藥草。四通菩薩位，是小樹。五別菩薩位，是大樹。六圓教位，是最實事，如一地一雨，於中又爲十意。一簡名義。二明位數。三明顯伏。四明功用。五通諸位明顯妙。六明位與七明位廢。八開顯顯妙。九引經十妙位始終具如全本。第五三法妙者，妙位所住之法，即三軌也。此即

七意。一、總明三軌。一、真性軌。二、觀照軌。三、資成軌。名雖有三，祇是一大乘法也。二、歷別明三軌。歷四教各論三法也。三、判顯妙。四、開顯顯妙。其如全本。五、明始終。取凡地一念之心，具十法界十種性相爲三法之始。若有無明煩惱性相，即是智慧觀照性相，以迷明故，起無明。若解無明，即是於明。如冰是水，如水是冰，悉有惡業性相，即善性相。由惡有善，離惡無善，翻於諸惡，即善資成。如竹有火，火出還燒竹，皆有苦道性相。迷此苦道，生死浩然，此是迷法身爲苦道，不離苦道別有法身，如迷南爲北，無別南也。夫有心者，皆有三道性相，即是三軌性相。若言如是力如是作者，善提心發也。即是真性。等萌動如是因者，即觀照萌動。如是緣者，即資成萌動。如是果者，觀照萌動成習因，感得般若智果滿如是報者，資成萌動爲緣因，感得解脫報果滿。是爲三德究竟滿，名祕密藏。本末等者，性德三軌冥伏不縱不橫，修德三軌彰顯不縱不橫，其伏彰顯，皆如等數等妙等。故言等也。亦是空等、假等、中等、亦類通三法，謂三道、三藏、三佛性、三般若、三菩提、三大乘、三身、三涅槃、三寶、三德、諸三法無量，舉其大要，明始終耳。七悉檀料簡如全本。此五番明妙，從因至果，以辨自行妙。半如意珠竟。第六感應妙者，上四妙名圓因。三法妙名圓果。果智寂照，有感必彰，故名感應妙也。感應機應屬聖，略言爲四。一、冥機冥應。二、冥機顯

應。三、顯機顯應。四、顯機冥應。若具足辨者，用四機爲根本，所謂冥機，是過去顯機，是現在亦冥亦顯機，是過現非冥非顯機，是未來於一機中，各召四應，即成十六句也。餘如全本。第七神通妙者，正論化用益他，即是三輪不思議化也。第八說法妙，爲六意。一、釋法名，謂十二分教。二分大小。三對緣同異。四判所詮。五明顯妙。六明觀心，皆如全本。第九眷屬妙者，一、理性眷屬。一切衆生，皆是吾子也。二、業生眷屬。爲親，爲中，爲怨。三、類受道，得出生死也。三願生眷屬。先世結緣，雖未斷苦，願生內眷屬中。或怨家等，因之得道。四、神通眷屬。若先世值佛發真見諦，生猶未盡，或在上界，或在他方，以身通力分形來此。五、應生眷屬。已得法身之本，能起應入生死也。又法門眷屬，如方便爲父，智度爲母等。第十功德利益妙者，爲四。一來意。二正說中利益。三流通中利益。四觀心中利益。略說七益。廣開十益，具如全本。五結成權實，亦如全本。迹中十妙竟。本中十妙者，先釋本迹。二明十妙。釋本迹爲六。一理爲本，事爲迹。二理事皆爲本，說教爲迹。三教爲本，行爲迹。四行能證體爲本，起用爲迹。五實得體用爲本，權施體用爲迹。六今經所顯成佛已久爲本，先來所說爲迹。也。明十妙者，一本因妙。二本果妙。三本國土妙。四本感應妙。五本神通妙。六本說法妙。七本眷屬妙。八本涅槃妙。九本壽命妙。十本利益妙。觀心者，本迹長遠

亦不離心。佛如衆生如一如無二如。佛既觀心得此本妙。運用廣大不可稱說。我如如佛如。亦當觀心出此大利也。次釋蓮華者。權實難顯。僅譬蓮華。又七喻文多。故以譬標題。又蓮華非譬。即是法華三昧當體之名。利根即名解理。不假譬喻。中下未悟。須譬乃知。以易解之蓮華。喻難解之蓮華。故有三周說法。逐上中下根。蓋依正因果。悉是蓮華之法。何須譬喻。爲鈍根人。不解法性蓮華。故舉世華爲譬。亦應何妨。二門六譬略如序說。又以偏譬十如。十二因緣四諦。二諦三諦。一諦無諦。境妙又譬智妙。行妙乃至功德利益妙。乃至本妙具如全本。天釋經爲五。一明無翻。二明有翻。三和融有無。四歷法明經。五觀心明經。亦具如全本。二顯體者。一部之旨歸。衆義之都會也。略開七條。一正顯體。二廣簡僞。三一法異名。四入體之門。五偏爲衆經體。六偏爲諸行體。七偏爲一切法體。一正顯體者。即一實相印也。二廣簡僞者。凡外乃至別教教道。皆未達此實相印也。三法異名者。法界。眞如。佛性。種智。乃至大般涅槃等也。四明入體門者。謂以教行爲門。略爲四意。一略示門相。謂四四一十六門。二示入門觀。謂門門各具十法成乘。一識所觀境。二眞正發心。三進修定慧。四能破法僞。五善知通塞。六善用道品。七善用對治。八善知位次。九善能安忍。十法愛不生。具在全帙。須細尋之。三示顯妙。四示開顯。俱在全本。

五六七三意。亦如全本。三明宗者。修行之喉襟。顯體之要蹊。如梁柱持屋。結構提綱。釋宗爲五。一簡宗體。謂不異而異。約非因非果而論因果。故有宗體之別也。二正明宗。從序品訖安樂行品。破廢方便。開顯眞實佛之知見。亦明弟子實因實果。亦明師門權因權果。文義雖廣。其要爲成弟子實因。因正果傍。故於前段明迹。因迹果也。從涌出品訖勸發品。發迹顯本。廢方便之近壽明長遠之實果。亦明弟子實因實果。亦明師門權因權果。而顯師之實果。果正因傍。故於後段明本。因本果。合前因果。共爲經宗也。三衆經同異者。今經迹中師弟因果。與衆經有同有異。本中師弟因果。衆經所無。正以此之因果爲經妙宗也。四顯妙開顯。如全帙五結成者。經說因果。正謂通益生法行人。若開權顯實。正令七種方便。生身未入者入。傍令生法二身已入者進。若說壽長遠。傍令生身未入者入。正令生法已入者進。從七種方便。入圓初住。見眞爲因。乃至得妙覺爲果。住前相似。非是眞因。若取性德爲初因者。彈指散華。爲緣因種。隨開一句。爲了因種。凡有心者是正因種。此乃遠示性德。三因種子。非是眞實開發。故不取爲因也。四明用者。此經以斷疑生信爲用。用佛菩提二智。斷七種方便最大無明。同入圓因。破執近迹之情。生本地深信。乃至等覺。亦令斷疑生信。如是勝用。豈同衆經耶。五教相者。諸經皆是逗

會他意。令他得益。不諱佛意。今經但論如來布教之原始。中間取與漸頓適時。大事因緣。究竟終訖。當知此經唯論設教大綱。不委微細網目。記者私錄云。諸大乘經。旨歸不殊。但隨宜爲異。如華嚴無量義法華皆三昧名。般若若是大智慧。維摩說不思議解脫。大涅槃是究竟滅。文殊問菩提是滿足道。悉是佛法。法無優劣。於中明果。皆是佛果。明因。皆是地。因明理。皆是法性。所爲。皆是菩薩。旨歸不當有異。人何爲強作優劣。

妙法蓮華經文句二十 南更翻 北實事

天台智者大師說門人灌頂記

章安尊者叙云。佛出世難。佛說是難。傳譯此難。自開括難。聞師講難。一遍記難。余二十七。於金陵聽受。六十九。於丹丘。添制。留贈後賢。共期佛慧。

初品爲序。方便品訖。分別功德。十九行。偈。凡十五品。半名正。從偈後。盡經。凡十一品。半名流通。又一時分爲二。從序至安樂行。十四品。約迹開權顯實。從涌出訖。經十四品。約本開權顯實。本迹各序正流通。

消文爲四。一因緣。二約教。三本迹。四觀心。始從如是。終於而退。皆以四意消文。而今略書。或三。二一。貴在得意。不煩筆墨。因緣亦名感應。衆生無機。雖近不見。慈善根力。遠而自通。感應道交。故用因緣釋也。夫衆生求脫。此機衆矣。聖人起應。應亦衆矣。今論娑婆國土。普聲佛事。則甘露門開。故用約教釋也。若應機說

教教有權實淺深不同須置指存月亡迹存本故用本迹釋也若尋迹迹廣徒自疲勞若尋本本高不可極日夜數他實身無半錢分但觀已心之高廣扣無窮之聖應機成致感速得已利故用觀心釋也初序品者如是等五事冠於經首天序也放光六瑞發起之端由序也問答釋疑正說弄引敘述也二從方便品訖授學無學人記品是迹門

者即十法界口業之機也觀者一切種智中道正觀也普門者一慈悲普二弘誓普三修行普四斷惡普五入法門普六神通普七方便普八說法普九供養諸佛普十成就衆生普也以靈智合法身為體感應爲宗慈悲利物爲用流通醍醐味爲教相

觀音義疏卷二 南何北通

天台智者大師說門人灌頂記

正說更爲兩一從此下是略開三顯一二從告舍利弗汝已殷勤三請是廣開三顯一凡七品牛文爲三一從此至譬喻品盡迴向佛道是爲上根人法說二從爾時舍利弗白佛下至授記品是爲中根人譬說三化城喻下三品是爲下根人因緣說三法師下五品是迹門流通從地涌出品第十五是本門發起序壽量品第十六是正開近迹顯遠本分別功德品第十七於中佛說長行爲總授法身記勸勵說偈爲總申領解正宗分竟此後并下三品爲勸持流通神力品第二十一乃至普賢菩薩勸發品第二十八爲付囑流通

有時亦作序正流通三段有時不作三段名但分爲三章一無盡意問二佛答三持地歎或爲四章三如前四者闡品得益或作二段謂前後兩問答也多種分章隨人意用文中亦作因緣乃至觀心等釋

妙法蓮華經要解并科二并釋及兩序 續疏

宋溫陵開元蓮寺沙門戒環解

科此經二十八品序分一品正宗分十九品流通分八品

大般涅槃經玄義卷二 南何北通

隋天台沙門灌頂撰

觀音玄義卷二 南何北通

天台智者大師說門人灌頂記

此別釋法華經中觀世音菩薩普門品也釋名十義一人法二慈悲三福慧四真應五藥珠六冥顯七權實八本迹九緣了十智斷又境智因緣名觀世音世者即五陰世間衆生世間國土世間十種法界三十種世間即所觀之境也香

此經若依梵本具云摩訶般涅槃經修多羅摩訶言大般涅槃經此翻滅度釋此三字具依兩義一別二通別釋者大即法身故此經云所言大者其性廣博猶若虛空其性即法性法性即法身也滅者即是解脫解脫二種煩惱生死永滅免斯因果患累即解脫義也所言度者即是摩訶般若故大論云信爲能入智爲能度當知別以三字標今經之目即是三德之異名也通釋大者謂大法

身大般若大解脫也滅者即是三德皆寂滅也度者即是三德皆究竟圓滿也故通以三字標名表三德皆大寂滅究竟也別通之義雖殊然並是用非果之果無上祕密之極果以標一教之首也復云大若虛空不因小相又其性廣博多所容受又名不可思議諸佛之法界是爲三義釋大也滅者滅二十五有及虛偽物又得二十五王三昧種種示現又生滅滅已寂滅爲樂是爲三義釋滅也度者度於不度又度於度又度此彼之彼岸亦度非此非彼之彼岸譬如神龜水陸俱度是爲三義釋度也總攬三法三目三點名大般涅槃金剛寶藏滿足無缺不縱不橫不並不別微妙祕密以當其體常住不變恒安清涼不老不死以當其宗置毒佛性遍五味中味味殺人震大毒鼓雖無心欲聞聞之皆死八大自在我以當其用常住二字無上醍醐與諸典別決定之吼以當其教名含體攝常宗毒用極教之相也

大般涅槃經疏卷十八 南何北通

隋天台沙門灌頂撰唐天台沙門湛

然再治

分文爲五一名請涅槃衆從初如是訖流血灑地二開演涅槃施從純陀訖大衆問三示涅槃行從現病訖德王四問答涅槃義從師子吼訖品五折攝涅槃用從迦葉訖經

佛遺教經疏節要卷一 南何北通

宋晉水高麗國沙門淨源述

大意宗天親論而訛謂是馬鳴論可見
考訂之疏矣
菩薩戒義疏卷二南道北何

陳隋天台智者大師說

三重玄義第一釋名初明人名次辨法
號後明階位第二出體初明無作二明
止行二善第三料簡一須信心二無三
障三人法為緣就文為三從初偈長行
訖清淨者為序次十重訖現在菩薩今
誦為正說餘盡卷為勸說流通
閱藏知津卷第三十六

閱藏知津卷第三十七

大乘論藏 北天目沙門釋智旭集輯
宗經論第二之一
瑜伽師地論許敬南節至氣
彌勒菩薩說唐大慈恩寺沙門釋玄
奘譯

本地分第一一者五識身相應地二者
意地三者有尋有伺地四者無尋惟伺
地五者無尋無伺地六者三摩嚧多地
七者非三摩嚧多地八者有心地九者
無心地十者開所成地十一者思所成
地十二者修所成地十三者聲聞地十
四者獨覺地十五者菩薩地十六者有
餘依地十七者無餘依地如是略說十
七名為瑜伽師地

五識身相應地第一謂五識身自性所
依所緣助伴作業自性謂了別五塵所
依謂五淨色根及前滅意種子阿賴耶
識所緣謂五塵境助伴謂相應心所作
業謂了別自境自相現在一剎那又隨
意識轉隨善染轉隨發業轉又復能取
愛非愛果復次要眼不壞色現在前能
生作意正復現起所生眼識方乃得生
餘四亦爾應觀所依如所乘所緣如所
為事助伴如同侶業如自功能又所依
如家所緣如自受用助伴如僕使業如
作用
意地第二意自性謂心意識彼所依謂
等無間依種子依彼所緣謂一切法如

其所應彼助伴謂五十一心所有法彼
作業謂望餘識身有勝作業有七種分
別所緣相一有相分別善名言者所起分別二無
分別隨一有相分別不善名言者所起分別三在
六染污境勢力任運而轉四尋求分別五何處分別
六分別隨一有相分別希求未來分別七分別隨
無記隨一有相分別希求未來分別七分別隨
等善法相隨一有相分別希求未來分別七分別隨
化所有分別如是等類工巧處及諸變有三種
審慮所緣三一如理所引二不如理所引三若
若狂若夢若覺若悶若醒若能發身語
業若能離欲若能離欲退若能斷善根若能
善根若死若生等種子若煩惱品所攝
名為蠱重亦名隨眠若異熟所攝及餘
無記品所攝唯名蠱重不名隨眠若信
等善法品所攝種子不名蠱重亦非隨
眠法差別分別有六百六十
有尋有伺等三地略以五門施設建立
一界二相三如理作意四不如理作意
五雜染等起界建立有八相一數二
處三有情量四有情壽五有情受用六
生七自體八因緣果數者三界處所者
欲界三十六處八大處八寒地獄欲界非
宮即他化色界十八處過淨居天在處十
地菩薩得無色界四處所成無處所相
施設建立有七種一體性二所緣三行
相四等起五差別六決擇七流轉如
理作意建立有八種一依處二事三求
四受用五正行六聲聞乘資糧方便七
獨覺乘資糧方便八波羅蜜引發方便
不如理作意十六種一因中有果論二
從緣顯了論三去來實有論四計我論
五計常論六宿作因論七計自在為作
者論八害為正法論九有邊無邊論十

聞所成地第十。謂於五明處。名句文身。

此二道而應離欲者 第二瑜伽處 補特伽羅二十
八種由十差別道建立補特伽羅有四種 類差別二十
緣境事有四教授有三勝學有十種隨順學法對
治十欲達逆學法有四種瑜伽處有四瑜伽一信
有三種瑜伽師等有二種修一慧修二苦提分修有
四修果即預流等有六種補特伽羅異門路有八
種補特伽羅事由有四種建立因緣路有四覺有無
量種補特伽羅故二由教授緣起空無有果一由諸
根未鍊業故二由教授不隨 第三瑜伽處 安
順故三由等持力微劣故 第四瑜伽處 離欲界欲
正念往詣師所願既慶慰四種等同四種處所四
種尋求五處安立一處策定責機處二深緣處三
心一境性處四障清 第四瑜伽處 離欲界欲
淨處五修作意處 離欲界欲
離出作意
獨覺地第十四一種性二道三智四住
五行
菩薩地第十五初持瑜伽處種性品第
一六生二相三分四增上意樂五住發心品第
二一自性二行相三所自他利品第三利處
二緣四功德五最勝 自他利品第三利處
二利他處三真實義處四威力處五成熟有真實
性處六成熟自佛法處七無上正等菩提處
義品第四一者依如所有性諸法真實性二者
一世界間極成真實四道理障障成真實三煩惱
障淨智所行真實四所知理障淨智所行真實
品第五一三俱生威力二法威成熟品第六一
熟自性二所成熱補特伽羅三成熟差別四成熟
方便五能成熱補特伽羅六成熟差別四成熟
菩提品第七一煩惱障斷故畢竟離垢一切煩
惱無礙智刀種性品第八具多勝解求法五明
法行於法正修止觀 施品第九一自性施二
八種教授四攝法 戒品第十一切施三離
行施四一切門施五善士施六一切種施 戒品
七尋求施八此世他世樂施九清淨施 戒品
第十九清淨戒至忍品第十一如上精進
品第十二九精進靜慮品第十三九靜慮
慧品第十四九慧如上辦事品第十五 四攝九

上供養親近無量品第十六

二供養親近無量品第十六

三供養親近無量品第十六

四供養親近無量品第十六

五供養親近無量品第十六

六供養親近無量品第十六

七供養親近無量品第十六

八供養親近無量品第十六

九供養親近無量品第十六

十供養親近無量品第十六

十一供養親近無量品第十六

十二供養親近無量品第十六

十三供養親近無量品第十六

十四供養親近無量品第十六

十五供養親近無量品第十六

十六供養親近無量品第十六

十七供養親近無量品第十六

十八供養親近無量品第十六

十九供養親近無量品第十六

二十供養親近無量品第十六

二十一供養親近無量品第十六

二十二供養親近無量品第十六

二十三供養親近無量品第十六

二十四供養親近無量品第十六

二十五供養親近無量品第十六

二十六供養親近無量品第十六

二十七供養親近無量品第十六

二十八供養親近無量品第十六

二十九供養親近無量品第十六

三十供養親近無量品第十六

三十一供養親近無量品第十六

三十二供養親近無量品第十六

三十三供養親近無量品第十六

三十四供養親近無量品第十六

三十五供養親近無量品第十六

三十六供養親近無量品第十六

三十七供養親近無量品第十六

三十八供養親近無量品第十六

三十九供養親近無量品第十六

四十供養親近無量品第十六

四十一供養親近無量品第十六

四十二供養親近無量品第十六

七四 隨處知津卷第三十七(丙七)大業宗釋論

意樂能作十事 住品第四一種性住

二勝解行住 三極歡喜住 四增上戒住

五增上心住 六覺分相應增上慧住 七

諸諦相應增上慧住 八緣起流轉止息

相應增上慧住 九有加行有功用無間

缺道運轉無相住 十無加行無功用無

間缺道運轉無相住 十一無礙解住 十

二最上成滿善薩住 由能攝持善薩義

故說名為地能為受用居處義故說名

為住 第三持究竟瑜珈處生品第一

略有五種攝一切生一除災生二隨類

生三大勢生四增上生五最後生 攝

受品第二略有六種於諸有情無倒攝

受一頓普攝受二增上攝受三攝取攝

受四長時攝受五短時攝受六最後攝

受 地品第三一種性地二勝解行地

三淨勝意樂地四行正行地五決定地

六決定行地七到究竟地 行品第四

一波羅蜜多行二菩提分法行三神通

行四成熟有情行 建立品第五諸佛

有百四十不共法 三十二相八十隨好四一

三念住三不誑大悲無忘失 第四持次第瑜

伽處發正等菩提心品

有餘依地第十六一地施設安立二寂

靜施設安立三依施設安立

無餘依地第十七一地施設安立二寂

滅施設安立三寂滅異門安立

攝決擇分中五識身相應地意地 由

八種相證阿賴耶決定是有謂若離阿

賴耶則依止執受最初生起有明了性

有種子性業用差別身受差別處無心

定命終時識皆不應理 略說阿賴耶

識由四種相建立流轉由一種相建立

還滅一建立所緣轉相了別內執受故了別

二建立相應轉相 與五俱行心三建立互

為緣性轉相 阿賴耶識一為緣性轉相二為轉

為阿賴耶識三為轉相四建立識等

俱轉轉相至成七俱轉 是謂由四種相建

立流轉阿賴耶識是一切雜染根本由

趣入通達修習作意建立轉依是謂由

一種相建立還滅 廣明蘊善巧界善

巧處善巧緣起善巧處非處善巧根善

巧 有尋有伺等三地 餘摩名為法王由能

饒益諸衆生故 煩惱由五種相建立

差別一自性故二自性差別故三染淨

差別故四迷斷差別故五對治差別故

業由五相建立差別一事二想三欲樂

四煩惱五方便究竟 生雜染義略有

十一一一向樂生 諸天一分二一向苦生

諸天一分三苦樂雜生 人鬼傍生四不苦不樂生

諸天五分五一向不淨淨生 欲界六一向清

淨生 在善惡七清淨不淨淨生 界生八

不清淨清淨淨生 欲界九清淨不

清淨淨生 色界十不淨淨不淨淨生

清淨淨生 色界十一清淨清淨淨生

生 色界十二清淨清淨淨生 色界

生 色界十三清淨清淨淨生 色界

生 色界十四清淨清淨淨生 色界

生 色界十五清淨清淨淨生 色界

生 色界十六清淨清淨淨生 色界

生 色界十七清淨清淨淨生 色界

生 色界十八清淨清淨淨生 色界

生 色界十九清淨清淨淨生 色界

生 色界二十清淨清淨淨生 色界

生 色界二十一清淨清淨淨生 色界

生 色界二十二清淨清淨淨生 色界

生 色界二十三清淨清淨淨生 色界

生 色界二十四清淨清淨淨生 色界

生 色界二十五清淨清淨淨生 色界

生 色界二十六清淨清淨淨生 色界

生 色界二十七清淨清淨淨生 色界

生 色界二十八清淨清淨淨生 色界

生 色界二十九清淨清淨淨生 色界

定九惡惡十惡十一惡十二惡十三惡十四惡十五惡十六惡十七惡十八惡十九惡二十惡二十一惡二十二惡二十三惡二十四惡二十五惡二十六惡二十七惡二十八惡二十九惡三十惡三十一惡三十二惡三十三惡三十四惡三十五惡三十六惡三十七惡三十八惡三十九惡四十惡四十一惡四十二惡四十三惡四十四惡四十五惡四十六惡四十七惡四十八惡四十九惡五十惡五十一惡五十二惡五十三惡五十四惡五十五惡五十六惡五十七惡五十八惡五十九惡六十惡六十一惡六十二惡六十三惡六十四惡六十五惡六十六惡六十七惡六十八惡六十九惡七十惡七十一惡七十二惡七十三惡七十四惡七十五惡七十六惡七十七惡七十八惡七十九惡八十惡八十一惡八十二惡八十三惡八十四惡八十五惡八十六惡八十七惡八十八惡八十九惡九十惡九十一惡九十二惡九十三惡九十四惡九十五惡九十六惡九十七惡九十八惡九十九惡一百惡一百零一惡一百零二惡一百零三惡一百零四惡一百零五惡一百零六惡一百零七惡一百零八惡一百零九惡一百一十惡一百一十一惡一百一十二惡一百一十三惡一百一十四惡一百一十五惡一百一十六惡一百一十七惡一百一十八惡一百一十九惡一百二十惡一百二十一惡一百二十二惡一百二十三惡一百二十四惡一百二十五惡一百二十六惡一百二十七惡一百二十八惡一百二十九惡一百三十惡一百三十一惡一百三十二惡一百三十三惡一百三十四惡一百三十五惡一百三十六惡一百三十七惡一百三十八惡一百三十九惡一百四十惡一百四十一惡一百四十二惡一百四十三惡一百四十四惡一百四十五惡一百四十六惡一百四十七惡一百四十八惡一百四十九惡一百五十惡一百五十一惡一百五十二惡一百五十三惡一百五十四惡一百五十五惡一百五十六惡一百五十七惡一百五十八惡一百五十九惡一百六十惡一百六十一惡一百六十二惡一百六十三惡一百六十四惡一百六十五惡一百六十六惡一百六十七惡一百六十八惡一百六十九惡一百七十惡一百七十一惡一百七十二惡一百七十三惡一百七十四惡一百七十五惡一百七十六惡一百七十七惡一百七十八惡一百七十九惡一百八十惡一百八十一惡一百八十二惡一百八十三惡一百八十四惡一百八十五惡一百八十六惡一百八十七惡一百八十八惡一百八十九惡一百九十惡一百九十一惡一百九十二惡一百九十三惡一百九十四惡一百九十五惡一百九十六惡一百九十七惡一百九十八惡一百九十九惡二百惡二百零一惡二百零二惡二百零三惡二百零四惡二百零五惡二百零六惡二百零七惡二百零八惡二百零九惡二百一十惡二百一十一惡二百一十二惡二百一十三惡二百一十四惡二百一十五惡二百一十六惡二百一十七惡二百一十八惡二百一十九惡二百二十惡二百二十一惡二百二十二惡二百二十三惡二百二十四惡二百二十五惡二百二十六惡二百二十七惡二百二十八惡二百二十九惡二百三十惡二百三十一惡二百三十二惡二百三十三惡二百三十四惡二百三十五惡二百三十六惡二百三十七惡二百三十八惡二百三十九惡二百四十惡二百四十一惡二百四十二惡二百四十三惡二百四十四惡二百四十五惡二百四十六惡二百四十七惡二百四十八惡二百四十九惡二百五十惡二百五十一惡二百五十二惡二百五十三惡二百五十四惡二百五十五惡二百五十六惡二百五十七惡二百五十八惡二百五十九惡二百六十惡二百六十一惡二百六十二惡二百六十三惡二百六十四惡二百六十五惡二百六十六惡二百六十七惡二百六十八惡二百六十九惡二百七十惡二百七十一惡二百七十二惡二百七十三惡二百七十四惡二百七十五惡二百七十六惡二百七十七惡二百七十八惡二百七十九惡二百八十惡二百八十一惡二百八十二惡二百八十三惡二百八十四惡二百八十五惡二百八十六惡二百八十七惡二百八十八惡二百八十九惡二百九十惡二百九十一惡二百九十二惡二百九十三惡二百九十四惡二百九十五惡二百九十六惡二百九十七惡二百九十八惡二百九十九惡三百惡三百零一惡三百零二惡三百零三惡三百零四惡三百零五惡三百零六惡三百零七惡三百零八惡三百零九惡三百一十惡三百一十一惡三百一十二惡三百一十三惡三百一十四惡三百一十五惡三百一十六惡三百一十七惡三百一十八惡三百一十九惡三百二十惡三百二十一惡三百二十二惡三百二十三惡三百二十四惡三百二十五惡三百二十六惡三百二十七惡三百二十八惡三百二十九惡三百三十惡三百三十一惡三百三十二惡三百三十三惡三百三十四惡三百三十五惡三百三十六惡三百三十七惡三百三十八惡三百三十九惡三百四十惡三百四十一惡三百四十二惡三百四十三惡三百四十四惡三百四十五惡三百四十六惡三百四十七惡三百四十八惡三百四十九惡三百五十惡三百五十一惡三百五十二惡三百五十三惡三百五十四惡三百五十五惡三百五十六惡三百五十七惡三百五十八惡三百五十九惡三百六十惡三百六十一惡三百六十二惡三百六十三惡三百六十四惡三百六十五惡三百六十六惡三百六十七惡三百六十八惡三百六十九惡三百七十惡三百七十一惡三百七十二惡三百七十三惡三百七十四惡三百七十五惡三百七十六惡三百七十七惡三百七十八惡三百七十九惡三百八十惡三百八十一惡三百八十二惡三百八十三惡三百八十四惡三百八十五惡三百八十六惡三百八十七惡三百八十八惡三百八十九惡三百九十惡三百九十一惡三百九十二惡三百九十三惡三百九十四惡三百九十五惡三百九十六惡三百九十七惡三百九十八惡三百九十九惡四百惡四百零一惡四百零二惡四百零三惡四百零四惡四百零五惡四百零六惡四百零七惡四百零八惡四百零九惡四百一十惡四百一十一惡四百一十二惡四百一十三惡四百一十四惡四百一十五惡四百一十六惡四百一十七惡四百一十八惡四百一十九惡四百二十惡四百二十一惡四百二十二惡四百二十三惡四百二十四惡四百二十五惡四百二十六惡四百二十七惡四百二十八惡四百二十九惡四百三十惡四百三十一惡四百三十二惡四百三十三惡四百三十四惡四百三十五惡四百三十六惡四百三十七惡四百三十八惡四百三十九惡四百四十惡四百四十一惡四百四十二惡四百四十三惡四百四十四惡四百四十五惡四百四十六惡四百四十七惡四百四十八惡四百四十九惡四百五十惡四百五十一惡四百五十二惡四百五十三惡四百五十四惡四百五十五惡四百五十六惡四百五十七惡四百五十八惡四百五十九惡四百六十惡四百六十一惡四百六十二惡四百六十三惡四百六十四惡四百六十五惡四百六十六惡四百六十七惡四百六十八惡四百六十九惡四百七十惡四百七十一惡四百七十二惡四百七十三惡四百七十四惡四百七十五惡四百七十六惡四百七十七惡四百七十八惡四百七十九惡四百八十惡四百八十一惡四百八十二惡四百八十三惡四百八十四惡四百八十五惡四百八十六惡四百八十七惡四百八十八惡四百八十九惡四百九十惡四百九十一惡四百九十二惡四百九十三惡四百九十四惡四百九十五惡四百九十六惡四百九十七惡四百九十八惡四百九十九惡五百惡五百零一惡五百零二惡五百零三惡五百零四惡五百零五惡五百零六惡五百零七惡五百零八惡五百零九惡五百一十惡五百一十一惡五百一十二惡五百一十三惡五百一十四惡五百一十五惡五百一十六惡五百一十七惡五百一十八惡五百一十九惡五百二十惡五百二十一惡五百二十二惡五百二十三惡五百二十四惡五百二十五惡五百二十六惡五百二十七惡五百二十八惡五百二十九惡五百三十惡五百三十一惡五百三十二惡五百三十三惡五百三十四惡五百三十五惡五百三十六惡五百三十七惡五百三十八惡五百三十九惡五百四十惡五百四十一惡五百四十二惡五百四十三惡五百四十四惡五百四十五惡五百四十六惡五百四十七惡五百四十八惡五百四十九惡五百五十惡五百五十一惡五百五十二惡五百五十三惡五百五十四惡五百五十五惡五百五十六惡五百五十七惡五百五十八惡五百五十九惡五百六十惡五百六十一惡五百六十二惡五百六十三惡五百六十四惡五百六十五惡五百六十六惡五百六十七惡五百六十八惡五百六十九惡五百七十惡五百七十一惡五百七十二惡五百七十三惡五百七十四惡五百七十五惡五百七十六惡五百七十七惡五百七十八惡五百七十九惡五百八十惡五百八十一惡五百八十二惡五百八十三惡五百八十四惡五百八十五惡五百八十六惡五百八十七惡五百八十八惡五百八十九惡五百九十惡五百九十一惡五百九十二惡五百九十三惡五百九十四惡五百九十五惡五百九十六惡五百九十七惡五百九十八惡五百九十九惡六百惡六百零一惡六百零二惡六百零三惡六百零四惡六百零五惡六百零六惡六百零七惡六百零八惡六百零九惡六百一十惡六百一十一惡六百一十二惡六百一十三惡六百一十四惡六百一十五惡六百一十六惡六百一十七惡六百一十八惡六百一十九惡六百二十惡六百二十一惡六百二十二惡六百二十三惡六百二十四惡六百二十五惡六百二十六惡六百二十七惡六百二十八惡六百二十九惡六百三十惡六百三十一惡六百三十二惡六百三十三惡六百三十四惡六百三十五惡六百三十六惡六百三十七惡六百三十八惡六百三十九惡六百四十惡六百四十一惡六百四十二惡六百四十三惡六百四十四惡六百四十五惡六百四十六惡六百四十七惡六百四十八惡六百四十九惡六百五十惡六百五十一惡六百五十二惡六百五十三惡六百五十四惡六百五十五惡六百五十六惡六百五十七惡六百五十八惡六百五十九惡六百六十惡六百六十一惡六百六十二惡六百六十三惡六百六十四惡六百六十五惡六百六十六惡六百六十七惡六百六十八惡六百六十九惡六百七十惡六百七十一惡六百七十二惡六百七十三惡六百七十四惡六百七十五惡六百七十六惡六百七十七惡六百七十八惡六百七十九惡六百八十惡六百八十一惡六百八十二惡六百八十三惡六百八十四惡六百八十五惡六百八十六惡六百八十七惡六百八十八惡六百八十九惡六百九十惡六百九十一惡六百九十二惡六百九十三惡六百九十四惡六百九十五惡六百九十六惡六百九十七惡六百九十八惡六百九十九惡七百惡七百零一惡七百零二惡七百零三惡七百零四惡七百零五惡七百零六惡七百零七惡七百零八惡七百零九惡七百一十惡七百一十一惡七百一十二惡七百一十三惡七百一十四惡七百一十五惡七百一十六惡七百一十七惡七百一十八惡七百一十九惡七百二十惡七百二十一惡七百二十二惡七百二十三惡七百二十四惡七百二十五惡七百二十六惡七百二十七惡七百二十八惡七百二十九惡七百三十惡七百三十一惡七百三十二惡七百三十三惡七百三十四惡七百三十五惡七百三十六惡七百三十七惡七百三十八惡七百三十九惡七百四十惡七百四十一惡七百四十二惡七百四十三惡七百四十四惡七百四十五惡七百四十六惡七百四十七惡七百四十八惡七百四十九惡七百五十惡七百五十一惡七百五十二惡七百五十三惡七百五十四惡七百五十五惡七百五十六惡七百五十七惡七百五十八惡七百五十九惡七百六十惡七百六十一惡七百六十二惡七百六十三惡七百六十四惡七百六十五惡七百六十六惡七百六十七惡七百六十八惡七百六十九惡七百七十惡七百七十一惡七百七十二惡七百七十三惡七百七十四惡七百七十五惡七百七十六惡七百七十七惡七百七十八惡七百七十九惡七百八十惡七百八十一惡七百八十二惡七百八十三惡七百八十四惡七百八十五惡七百八十六惡七百八十七惡七百八十八惡七百八十九惡七百九十惡七百九十一惡七百九十二惡七百九十三惡七百九十四惡七百九十五惡七百九十六惡七百九十七惡七百九十八惡七百九十九惡八百惡八百零一惡八百零二惡八百零三惡八百零四惡八百零五惡八百零六惡八百零七惡八百零八惡八百零九惡八百一十惡八百一十一惡八百一十二惡八百一十三惡八百一十四惡八百一十五惡八百一十六惡八百一十七惡八百一十八惡八百一十九惡八百二十惡八百二十一惡八百二十二惡八百二十三惡八百二十四惡八百二十五惡八百二十六惡八百二十七惡八百二十八惡八百二十九惡八百三十惡八百三十一惡八百三十二惡八百三十三惡八百三十四惡八百三十五惡八百三十六惡八百三十七惡八百三十八惡八百三十九惡八百四十惡八百四十一惡八百四十二惡八百四十三惡八百四十四惡八百四十五惡八百四十六惡八百四十七惡八百四十八惡八百四十九惡八百五十惡八百五十一惡八百五十二惡八百五十三惡八百五十四惡八百五十五惡八百五十六惡八百五十七惡八百五十八惡八百五十九惡八百六十惡八百六十一惡八百六十二惡八百六十三惡八百六十四惡八百六十五惡八百六十六惡八百六十七惡八百六十八惡八百六十九惡八百七十惡八百七十一惡八百七十二惡八百七十三惡八百七十四惡八百七十五惡八百七十六惡八百七十七惡八百七十八惡八百七十九惡八百八十惡八百八十一惡八百八十二惡八百八十三惡八百八十四惡八百八十五惡八百八十六惡八百八十七惡八百八十八惡八百八十九惡八百九十惡八百九十一惡八百九十二惡八百九十三惡八百九十四惡八百九十五惡八百九十六惡八百九十七惡八百九十八惡八百九十九惡九百惡九百零一惡九百零二惡九百零三惡九百零四惡九百零五惡九百零六惡九百零七惡九百零八惡九百零九惡九百一十惡九百一十一惡九百一十二惡九百一十三惡九百一十四惡九百一十五惡九百一十六惡九百一十七惡九百一十八惡九百一十九惡九百二十惡九百二十一惡九百二十二惡九百二十三惡九百二十四惡九百二十五惡九百二十六惡九百二十七惡九百二十八惡九百二十九惡九百三十惡九百三十一惡九百三十二惡九百三十三惡九百三十四惡九百三十五惡九百三十六惡九百三十七惡九百三十八惡九百三十九惡九百四十惡九百四十一惡九百四十二惡九百四十三惡九百四十四惡九百四十五惡九百四十六惡九百四十七惡九百四十八惡九百四十九惡九百五十惡九百五十一惡九百五十二惡九百五十三惡九百五十四惡九百五十五惡九百五十六惡九百五十七惡九百五十八惡九百五十九惡九百六十惡九百六十一惡九百六十二惡九百六十三惡九百六十四惡九百六十五惡九百六十六惡九百六十七惡九百六十八惡九百六十九惡九百七十惡九百七十一惡九百七十二惡九百七十三惡九百七十四惡九百七十五惡九百七十六惡九百七十七惡九百七十八惡九百七十九惡九百八十惡九百八十一惡九百八十二惡九百八十三惡九百八十四惡九百八十五惡九百八十六惡九百八十七惡九百八十八惡九百八十九惡九百九十惡九百九十一惡九百九十二惡九百九十三惡九百九十四惡九百九十五惡九百九十六惡九百九十七惡九百九十八惡九百九十九

有心地諸心差別而轉。略由五相。一由世俗道理建立故。二由勝義道理建立故。三由所依能依建立故。四由俱有建立故。五由染淨建立故。無心地。心不生因。略有七種。一緣闕故。二作意闕故。三未得故。四相違故。五斷故。六滅故。七已生故。開所成慧地。由五處觀察所歸。乃可歸依。一由身業清淨故。二由語業清淨故。三由意業清淨故。四由於諸有情起大悲故。五由成就無上法故。欲造論者。要具六因。一欲令法義當廣流布。二欲令種種信解有情。由此因緣。隨一當能入正法故。三爲令失沒種種義門重開顯故。四爲欲略攝廣散義故。五爲欲顯發甚深義故。六欲以種種美妙言辭莊嚴法義生淨信故。思所成慧地。略說有四種思議。一事思議。二有非有思議。三因果思議。四乘思議。

修所成慧地。略有十六種修。謂聲聞乘相應作意修。大乘相應作意修。影像修。事邊際修。所作成辦修。得修。習修。除修。對治修。小分修。偏行修。動轉修。有加行修。已成辦修。非修所成法修。修所成法修。聲聞地。略有十種聲聞。謂清淨界聲聞。已遇緣聲聞。離染界聲聞。清淨界聲聞。未法時生聲聞。賢善時生聲聞。未得眼聲聞。已得眼聲聞。清淨眼聲聞。極清淨眼聲聞。略有七處。攝毘奈耶及別解脫。一教勅。二開德。三制止。四犯處。五有犯。六無犯。七出罪。菩薩地有十發心。謂世俗受發心。得法性發心。不決定發心。決定發心。不清淨發心。清淨發心。羸劣發心。強盛發心。未成果發心。已成果發心。有餘依及無餘依二地。攝釋分。文是所依。義是能依。文有六種。一名身。二句身。三字身。四語。五行相。六機請。義有十種。一地義。二相義。三作意等義。四依處義。五過患義。六勝利義。七所治義。八能治義。九略義。十廣義。釋略有五。一法。二等起。三義。四釋難。五次第。攝異門分。言瑜伽者。受持讀誦問難。決擇正修。加行。攝事分中契經事行擇攝第一。處擇攝第二。緣起食諦界擇攝第三。菩提分法擇攝第四。調伏事總擇攝。本母事序辯攝。

菩薩地持經八。北涼中天竺沙門曇無讖譯。即瑜伽本地分中第十五菩薩地異譯。缺第四持。舊在大乘律藏。決定藏論三。南好。陳優禪尼國沙門眞諦譯。瑜伽決擇分中。五識身相應地意地異譯。王法正理論卷一。北南。唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯。瑜伽決擇分中。尋伺地別出。顯揚聖教論。此論一部。總二十卷。乃南情通。無著菩薩造。唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯。攝事品第一。攝淨義品第二。成善巧品第三。成非處品第四。成無常品第五。成空品第六。成無性品第七。成現觀品第八。成瑜伽品第九。成不思議品第十。攝勝決擇品第十一。顯揚聖教論頌卷一。北南。唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯。即無著菩薩前論中攝頌。大乘阿毘達磨集論卷七。北南。無著菩薩造。唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯。本事分中三法品第一。蘊界處攝品第二。有十一種。一。相。二。界。三。處。應品第三。有六種。一。相。二。界。三。處。就品第四。有三種。一。相。二。界。三。處。決擇分中諸品第一。法品第二。聖十。得品第三。二。建立。現觀有七種。

論議品第四有七種論議分別顯示等
大乘阿毘達磨雜集論卷十六 北齊造

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

安慧菩薩撰前集論

辯中邊論五紙 北齊造

彌勒菩薩說唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

樊譯

辯相品第一辯障品第二辯眞實品第三辯修對治品第四辯修分位品第五辯得果品第六辯無上乘品第七辯中邊論三 南齊

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

天親菩薩造論釋前頌

中邊分別論三 南齊

陳優禪尼國沙門眞諦譯

與前本同

攝大乘論本三 南齊

無著菩薩造

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

玄奘譯

總標綱要分第一標十相殊勝殊勝語所知依分第二明阿賴耶識及意所知相分第三明三性相一依他起相二遍計所執相三圓成實相入所知相分第四明三種練磨其心及四尋思四如實徧智彼入因果分第五明六種波羅蜜多彼修差別分第六明菩薩歡喜等十地增上戒學分第七明三聚戒增上心學分第八明六種差別一所緣二種種三對治四堪能五引發六作業增上慧學分第九明無分別智離五種相果斷分第十明轉依有

六種 彼果智分第十一明佛三身
攝大乘論卷二 北齊造

元魏北天竺沙門佛陀扇多譯

與上同而不分品

攝大乘論卷三 有慧 南齊

陳優禪尼國沙門眞諦譯

亦與上同分作十品

楞伽經唯識論十九紙 有慧 一 北齊造

天親菩薩造元魏北天竺沙門菩提留支譯

一立義二引證三譬喻及釋種種外難成立唯識道理

大乘唯識論十 北齊造

陳優禪尼國沙門眞諦譯

唯識二十論八 北齊造

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

並同前本

唯識三十論三 北齊造

世親菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

即成唯識論本頌也

大乘成業論卷一 北齊造

世親菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

明身語意三業及有表無表業是假非實唯依思立及由異熟識受熏持種而得成就

業成就論卷一 南齊

元魏烏長國沙門毘目智仙譯

與上同本

大乘五蘊論七 北齊造

世親菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

明五蘊攝九十四法及十二處十八界總攝百法對治三種我執謂一性我執受者我執作者我執如其次第以蘊處界治之

因明正理門論本卷一 南齊

大域龍樹菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

爲欲簡持能立能破義中眞實故造斯論

因明正理門論卷一 南齊

唐大慈福寺沙門釋義淨譯

與上同本

因明入正理論五紙 後 南齊

商羯羅主菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

明眞能立眞能破眞現量眞比量及似能立等共八門以辯悟他自悟二益

大乘百法明門論餘 北齊造

天親菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

瑜伽本事分中略錄名數

觀所緣緣論二 北齊造

陳那菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

立量破斥外所緣緣非有大明內所緣緣不無

無相思慮論二 北齊造

陳優禪尼國沙門眞諦譯

與上本同

三無相論二出無 南邑

陳優禪尼國沙門真諦譯

爲顯法空故說諸法無自性品謂依三性說三無性

顯識論顯識品十一從無相 南自

陳優禪尼國沙門真諦譯

明三界但有二種識一者顯識即是本識二者分別識即是意識顯識起分別分別起熏習熏習起顯識故生死流轉又云一執著分別性熏習增長阿梨耶識二觀習真實性熏習能除執著損壞阿梨耶識此內以第七名陀那識

轉識論六南都 北沛

陳優禪尼國沙門真諦譯

明識轉有二種一轉爲衆生二轉爲法此二實無但是識轉作二相貌次明能緣有三種一果報識即阿梨耶二執識即阿陀那三塵識即六識及明相應心所等

大乘起信論卷二南邑 北沛

馬鳴菩薩造唐于闐國沙門實叉難陀譯

一作因分明造論因緣有八種 二立義分有二一有法謂一切衆生心二法謂體相用三大 三解釋分又三一顯示實義依於一心有真如生滅二門二對治邪執治人法二種我見三分別修行正道相一信成就發心二解行發心三證發心 四修信分謂有四種信真如及三寶修五門行能成此信一施二戒三忍四精進五止觀又明求生淨土

得不退轉 五利益分

此本比梁譯文更顯順余於佛前圖得述裂網疏以正清源

大乘起信論卷二南邑 北沛

蕭梁優禪尼國沙門真諦譯

與上論同

閱藏知津卷第三十七

閱藏知津卷第三十八

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘論藏 宗經論第二之二

大宗地玄文本論八卷今 南都 北沛

馬鳴菩薩造陳優禪尼國沙門真諦譯

歸依德處無邊大決擇分第一歸依德處因緣大決擇分第二 此二是序分也

一種金剛道路大決擇分第三 明五種本位一者無超次第漸轉位謂五十一位如次無超轉一中具一切名爲漸轉位二者無餘究竟總持位五十一位中隨其先得入攝一切一切名無餘究竟迴向則信心信心則佛地佛地則十地究竟有何次第三者周徧圓滿廣大位五十一種位無前後一時俱轉俱行故名周徧圓滿四者一切諸法俱非位諸無量無邊一切種種位皆悉非建立名俱非位地五者一切諸法俱是位一切種種法無非金剛身以一身義故名爲俱是位

金剛寶輪山王大決擇分第四乃至大不可思議重重不可稱量阿說本王大決擇分第三十六 已上三十四分正名玄文本論

校量功德讚歎信行現示利益大決擇分第三十七校量過患阿責誹謗現示罪業大決擇分第三十八現示本因決

定證成除疑生信大決擇分第三十九
勸持流通發大願海大決擇分第四十

已上四分是流通

十二門論卷一 有傳 北道

龍樹菩薩造姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

觀因緣門第一觀有果無果門第二觀緣門第三觀相門第四觀有相無相門第五觀一異門第六觀有無門第七觀性門第八觀因果門第九觀作者門第十觀三時門第十一觀生門第十二以十二門入於空義

菩提心離相論卷七 有傳 北道

龍樹菩薩造宋北印土沙門施護譯
山大悲為禮達蘊處界等諸相唯心所現成就第一空義則能以衆生為所緣境現種種相說種種法皆真實義

菩提資糧論卷六 有傳 北道

聖者龍樹本比丘自在釋隋南天竺沙門達摩笈多譯

明般若波羅蜜為菩提初資糧布施波羅蜜為第二資糧次明持戒忍辱精進禪那方便願力及智次明慈悲喜捨及五悔勝行勿於他菩薩起瞋心勿謗所未解甚深經善修三解脫門應勤精進持戒習定修三十七菩提分法種三十二大人相業及諸種種善薩行等

發菩提心論卷二 有傳 北道

天親菩薩造姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

勸發品第一發心品第二願誓品第三

檀那波羅蜜品第四尸羅波羅蜜品第五

廣釋菩提心論卷一 有傳 北道
蓮華戒菩薩造宋北印土沙門施護譯

引諸經以明大悲為本慧及方便一切時常行及明開思修三慧
菩提心觀釋卷二 有傳 北道
宋中印土沙門法天譯

略釋菩提心非性非相無生無滅非覺非無覺等
大乘法界無差別論卷六 有傳 北道

堅慧菩薩造唐于闐國沙門提雲般若譯

明菩提心略說有十二種義
大乘法界無差別論卷六 有傳 北道
一名如來藏論
北道

般若若譯
即上論重出

壹輪盧迦論卷三 有傳 北道

龍樹菩薩造元魏中天竺婆羅門瞿曇般若流支譯

明一切法無常自體空自體空不離無常非離諸行而有無常
六十頌如理論卷三 有傳 北道

龍樹菩薩造宋北印土沙門施護譯
明諸法離有無二邊不可說有性不可說無性等

大乘二十頌論卷一 有傳 北道

龍樹菩薩造宋北印土沙門施護譯
略明第一義無生隨轉而無性義
大乘破有論卷一 有傳 北道

龍樹菩薩造宋北印土沙門施護譯
略說諸法無生從分別起
方便心論卷一 有傳 北道
龍樹菩薩造後魏西域沙門吉迦夜與曇曜譯

明造論品第一此論分別有八種義一譬喻二隨所執三語善四言失五知因六應時語七似因非因八隨語難明
負處品第二辯正論品第三相應品第四問答相應有二十種

迴諍論卷一 有傳 北道
後魏烏長國沙門昆目智仙等譯

先述外人難一切法無體則語言亦無體如何能遮一切法次申正義一切法因緣生語言亦因緣生同皆無體如以幻人還遮幻人若人信於空彼人信一切若人不信空彼不信一切

中論卷四 有傳 北道
龍樹菩薩造青目菩薩釋五百偈姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

破因緣品第一破去來品第二破六情品第三破五陰品第四破六種品第五破染著品第六破三三相品第七破作者品第八破本住品第九破燃可燃品第十破本際品第十一破苦品第十二破行品第十三破合品第十四破有無品第十五觀轉解品第十六觀業品

第十七觀法品第十八觀時品第十九

觀因果品第二十觀成壞品第二十一

觀如來品第二十二觀顛倒品第二十三

觀四諦品第二十四觀涅槃品第二十五

觀十二因緣品第二十六觀邪見

品第二十七

般若燈論十五卷 南齊守 北魏造

唐中天竺沙門波羅頗迦羅蜜多羅

譯

分別明菩薩龍樹五百偈較青目者

為詳

大乘中觀釋論九卷今 南齊 北魏造

安慧菩薩造宋譯經院沙門惟淨等

譯

僅釋十三品而止

順中論二卷 南齊 北魏造

龍勝菩薩造阿僧佉北齊 無著 解未解處

別為此部元魏中天竺婆羅門羅曼

般若流支譯

論義入大般若波羅蜜經初品法門

百字論七卷 南齊 北魏造

提婆菩薩造元魏北天竺沙門菩提

流支譯

破我見等一切諸法各有自相

百論二卷 南齊 北魏造

提婆菩薩造婆伽開士釋姚秦天竺

沙門鳩摩羅什譯

捨罪福品第一破神品第二破一品第

三破異品第四破情品第五破塵品第

六破因中有果品第七破因中無果品

第八破常品第九破空品第十

廣百論本一卷 南齊 北魏造

聖天菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄

奘譯

破常品第一破我品第二破時品第三

破見品第四破根境品第五破達執品

第六破有為相品第七教誡弟子品第

八皆五言偈

十八空論一卷 亦十六卷十 南齊 北魏造

陳優禪尼國沙門真諦譯

為顯人法二無我是一切法通相今約

諸法種類不同開為十八

取因假設論七卷 南齊 北魏造

陳那菩薩造唐大薦福寺沙門釋義

淨譯

論佛化衆生但依假施設事而宣法要

觀總相論十一卷 南齊 北魏造

陳那菩薩造唐大薦福寺沙門釋義

淨譯

掌中論二卷 南齊 北魏造

陳那菩薩造唐大薦福寺沙門釋義

淨譯

論三界但有假名實無外境如繩作蛇

想見繩知境無若了彼分時知如蛇解

謬

解拳論二卷 南齊 北魏造

陳那菩薩造陳優禪尼國沙門真諦

譯

入大乘論二卷 南齊 北魏造

堅意菩薩造北涼沙門釋道泰譯

義品第一明大乘方爲具足三藏得成

大果護論空品第二明十地成就福

果智果及明佛生羅喉羅是化非實

順修諸行品第三明佛法身在淨居受

職成道非閻浮提成佛及明應禮初發

心菩薩

佛性論四卷 南齊 北魏造

天親菩薩造陳優禪尼國沙門真諦

譯

第一緣起分如來爲除五種過失生五

功德故說一切衆生悉有佛性第二

破執分破小乘品第一破外道品 第三顯體

分三如來藏品第一三性品第四辯相分自體

品第一明因品第二顯果品第三舉能品第四顯攝

品第五分別品第六隨位品第七攝滿品第八無

差別品第九

究竟一乘寶性論五卷 南齊 北魏造

元魏中天竺沙門勒那摩提譯

教化品第一佛寶品第二法寶品第三

僧寶品第四一切衆生有如來藏品第

五無量煩惱所纏品第六爲何義說法

品第七身轉清淨成菩提品第八如來

功德品第九自然不休息佛業品第十

較量信功德品第十一初一卷是論

本偈經次四卷如次論釋

大乘寶要義論十卷今 南齊 北魏造

不出撰者名字宋中印土沙門法護

等譯

集諸經論菩薩發心修行功德

大乘集菩薩學論二十五卷今 南齊 北魏造

法稱菩薩造宋中印土沙門法護等

譯

集布施學品第一護持正法戒品第二

護法師品第三空品第四集離難戒學

品第五護身品第六護受用福品第七清淨品第八忍辱品第九精進波羅蜜品第十說阿蘭若品第十一治心品第十二禪定波羅蜜念處品第十三自性清淨品第十四正命受用品第十五增長勝力品第十六恭敬作禮品第十七念三寶品第十八

集大乘相論

上下共
十四紙
北星

覺吉祥智菩薩造宋北印土沙門施護譯

釋五蘊十二處十八界十二緣生十波羅蜜十地十八空三十七菩提分四聖諦四靜慮四無量四等至八解脫三摩鉢底先行三解脫門六神通陀羅尼十力四無所畏四無礙解大慈大悲十八不共法四聲聞果了知一切相真如實際無相法界

集諸法寶最上義論

上下
合卷
北星

善寂菩薩造宋北印土沙門施護譯初明諸法皆從緣生不離於識廣引經證次釋菩提無所得義謂利那王所諸法即菩提相等乃至菩提法中無所安立若執無因不集諸福起染著心感惡趣果智者如實信解尊重恭敬即得最上福聚

六門教授習定論

卷一
南華
北星

無著菩薩本世親菩薩釋唐大薦福寺沙門釋義淨譯
明修定者須師資圓滿所緣圓滿作意圓滿依有尋有伺等三定能獲世福及出世界

大乘莊嚴經論

卷十三
有李百
南意移
北天那

無著菩薩造唐中天竺沙門波羅顯

緣起品第一成宗品第二以八因成立大乘真是佛說歸依品第三明大乘歸依有四種大義一者一切偏義二者勇猛義三者得果義四者不及義

種性品第四明種性有九種差別一有體二最勝三自性四相貌五品類六過惡七功德八金髻九寶髻九義各有四種差別發心品第五明發心有四種大勇猛大方便大三利益大四出離大有四種差別一信行發心二淨依發心三報得發心四無障發心以大悲為根以利物為依止以大乘法為所信以種智為所緣為求彼故以勝欲為所乘欲無上乘故以大護為所住住善處戒故以受障為難起異乘心故以增善為功德以福智為自性以智諸度為出離以地滿為究竟二利品第六實品第七明第一義相神通品第八成熟品第九菩提品第十明得一切種智明信品第十一明信相差別有十三種述求品第十二弘法品第十三隨修品第十四教授品第十五業作品第十六明菩薩起業以方便為伴度攝品第十七明六波羅蜜十義一制數二顯相三次第四釋名五修習六差別七攝行八治障九功德十互顯及明四攝行供養品第十八親近品第十九梵住品第二十明慈

悲喜捨覺分品第二十一功德品第二十二行住品第二十三敬佛品第二十四

大莊嚴經論

卷十五
南意移
北天那

馬鳴菩薩造姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

廣集種種善惡因緣令人返邪歸正菩薩本生鬘論

十六卷
南意移
北天那

宋譯經院沙門慧綯紹德等譯

前四卷聖勇護國尊者集釋迦飼虎救鴿分衛神化不為毒害兔王龍王慈力王八種緣起又商主入海獲安老母畢竟得度為病比丘灌頂獲安稱念三寶功德造塔勝報出家功德六種緣起凡十四事文並明暢後十二卷是寂變勝天論菩薩施行莊嚴尊者護國本生之義共有三十四段文無起止殊難解釋大丈夫論

卷二
南意移
北天那

提婆菩薩造北涼沙門釋道泰譯共有二十九品廣說悲心行施相貌功德

提婆菩薩造

北涼
南意移
北天那

元魏北天竺沙門菩提留支譯

先列僧伽計一毘世計異尼毘子計俱若提子計不俱次一一破之

提婆菩薩造

北涼
南意移
北天那

元魏北天竺沙門菩提留支譯

先明所計涅槃有二十種如來為遮是等邪見故說涅槃因果正義次列其名

一一問答示相

大乘堂珍論卷二北南都

清辯菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

廣釋真性有爲空四句義破諸異執顯

真勝義

如實論卷一北南華

天親菩薩造陳優禪尼國沙門真諦

譯

反質難中無道理難品第一道理難品

第二墮負處品第三明墮負處有二十

二種

手杖論六紙北南華

尊者釋迦稱造唐大慈恩寺沙門釋

義淨譯

破世異執有新生有情

寶行王正論卷一北南華

陳優禪尼國沙門真諦譯

安樂解脫品第一謂十善名安樂惑盡

名解脫雜品第二明十惡過患廣訓

女身不淨歎佛三十二相菩提資糧

品第三明相好六通等因正教王品

第四出家正行品第五說出家者應

捨盡惑修七聖財及說十地大意并教

發願方法皆五言偈

佛說法集名數經六紙北南華

宋北印土沙門施護譯

集佛所說出世間及世間法名數

惟日難經十三紙北南華

吳月支國優婆塞支謙譯

大意說如來二乘功德差別文甚古拙

難讀

五門禪經要用法卷一北南今

大禪師佛陀密多所撰劉宋罽賓國

沙門曇摩密多譯

標云一安般二不淨三慈心四觀緣五

念佛釋不次第

坐禪三昧法門經卷二北南今

僧伽羅刹造姚秦天竺沙門鳩摩羅

什譯

第一治經欲法門第二治瞋恚法門第

三治愚癡法門第四治思覺法門第五

治等分行及重罪人法門次明四禪四

空四等五通法次明四念止法次明大

乘念佛等法

禪法要解經卷二北南華

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

初明不淨觀次明淨觀次明除五蓋修

初禪二三四禪次明修四無量心次明

修四空定次明修四諦觀初習其門則

有十事一者心專正二者質直三者慚

愧四者不放逸五者遠離六者少欲七

者知足八者心不繫著九者不樂世樂

十者忍辱次明修四如意足次明修五

神通法

思惟要略法卷一北南華

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

先明形疾輕微心病深重次明四無量

觀法白骨觀法觀佛三昧法法身觀法

十方諸佛觀法觀無量壽佛法諸法實

相觀法法華三昧觀法

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

謂是世間伽鎖重患衰禍捨之復念如

出獄思入等凡夫爲色僕棄之如破伽

脫鎖等女人言蜜心毒如龍淵師翫不

可近敗國亂家滅人慧明如高羅密網

等智者知而遠惡而穢之

禪要訶欲經三紙北南今

失譯師名

即前不淨觀一章重出

小道地經三紙北南華

後漢西域沙門支曜譯

說道人求息及求向佛道法

修行道地經八卷前有北南經

天竺沙門衆護撰西晉月支國沙門

竺法護譯

集散品第一五陰本品第二五陰相品

第三分別五陰品第四五陰成敗品第

五慈品第六除惡怖品第七分別行相

品第八勸意品第九離顛倒品第十曉

了食品第十一伏勝諸根品第十二忍

辱品第十三棄加惡品第十四天眼見

終始品第十五天耳品第十六念往世

品第十七知人心念品第十八地獄品

第十九勸悅品第二十行空品第二十一

神足品第二十二數息品第二十三

觀品第二十四學地品第二十五無學

地品第二十六無學品第二十七弟子

三品修行品第二十八緣覺品第二十

九菩薩品第三十後三品並用法華

道地經卷一北南華

後漢安息國沙門安世高譯

前本略出文不可句

衆經撰雜譬喻卷二 北所

比丘道略集姚秦天竺沙門鳩摩羅

什譯

舊雜譬喻經卷二 北所

西土賢聖集吳天竺沙門康僧會譯

雜譬喻經卷一 北所

失譯人名出後漢錄

雜譬喻經卷二 北所

後漢月支國沙門支婁迦讖譯

苦提行經卷二 北所

宋中印土沙門天息災譯

讀法界頌卷六 北所

聖龍樹菩薩造宋北印土沙門施護

譯

廣發大願頌卷一 北所

龍樹菩薩造宋北印土沙門施護等

佛三身讚卷八 北所

宋中印土沙門法賢譯

法報化各二行偈同向一偈

佛一百八名讚卷二 北所

宋中印土沙門法天譯

集釋迦佛一百八名

一百五十讚佛頌卷七 北所

尊者摩耶利制吒造唐沙門義淨譯

佛吉祥德讚卷上 北所

宋北印土沙門施護譯

聖觀自在菩薩功德讚卷七 北所

西方賢聖集宋北印土沙門施護

譯

讚觀世音菩薩頌卷三 北所

唐佛授記寺翻經沙門釋慧智譯

聖者文殊師利發菩提心願文卷十三 北所

巴看落目瓦傳元甘泉馬蹄山沙門

釋智慧譯

大聖文殊師利菩薩讚佛法身禮卷四十 北所

唐北天竺沙門大廣智不空譯

此出大乘一切境界智光明莊嚴經

百千頌大集經地藏菩薩請問法身讚卷六 北所

唐北天竺沙門大廣智不空譯

讀法身法界菩提涅槃十地等妙功德

閱藏知津卷第三十八

閱藏知津卷第三十九

北天目沙門釋智旭彙輯

大乘論疏 宗經論第二之三

肇論卷三 北所

姚秦長安沙門釋僧肇著

宗本義物不遷論第一不真空論第二

般若無知論第三附劉道民涅槃無名論

第四卷九 北所

寶藏論卷一 北所

晉僧肇法師著

廣照空有品第一離微體淨品第二本

際虛無品第三

大乘止觀法門卷四 北所

陳南嶽思大禪師曲授心要

先總示大乘止觀次廣作五番建立第

一明止觀依止又三三明何所依止謂

自性清淨心二明何故依止以此心是

一切法根本故三明以何依止先明以

意識依止此心修行止觀次破小乘人

執後破大乘人執第二明止觀境界謂

三自性法各論清淨染濁第三明止觀

體狀先就染濁三性以明次就清淨三

性以明行方法第四明止觀斷得謂約

三性修止觀各明所除障所得益也第

五明止觀作用謂證體起用也後更示

禮佛止觀食時止觀大小便利時止觀

後有邊式序

法華經安樂行義卷一 北所

陳南嶽思大禪師撰

明一切新學菩薩欲求大乘超過一切諸善藥疾成佛道須持戒忍辱精進勤修禪定專心勤修法華三昧觀一切衆生皆如佛想偈云菩薩學法華具足二種行一者無相行二者有相行無相四安樂甚深妙禪定觀察六情根諸法本來淨衆生性無垢無本亦無淨不修對治行自然超衆聖無師自然覺不由次第行釋云無相行者一切諸法中心相寂滅畢竟不生行住坐臥飲食語言一切威儀心常定故諸餘禪定三界次第從欲界地未到地初禪地乃至非非想處地有十一種差別不同有法無法二道爲別是阿毘曇雜心聖行若安樂行中深妙禪定即不如此不依止欲界不住色無色行如是禪定是菩薩獨行畢竟無心想故名無相行有相行者如勸發品中專念法華文字精進不臥如救頭然若行成就即見普賢等得三陀羅尼若顧身命貪四事供養不能勤修經劫不得

諸法無淨三昧法門二南頌
北途

陳南嶽思大禪師撰

先總明欲學一切佛法先持淨戒勤禪定乃能得之無量佛法功德一切皆從禪生次問答釋疑後具明四念處各各具足一切佛法

摩訶止觀二十南因街
卷北新道

隋天台智者大師說門人灌頂記章安記曰止觀明靜前代未聞智者大師隋開皇十四年四月二十六日於荆

州玉泉寺一夏敷揚二時慈雲懺樂說不窮纔至見境法輪停轉後分弗宣此之止觀天台智者說已心中所行法門天台傳南嶽三種止觀一漸次即釋禪波門法二不定今已亡失三圓頓即止觀皆是大乘俱緣實相同名止觀漸則初淺後深如彼梯階不定前後更互如金剛寶置之日中圓頓初後不二如通者騰空爲三根性說三法門今圓頓者初緣實相造境即中無不真實繫緣法界一念法界一色一香無非中道已界及佛界衆生界亦然陰入皆如無苦可捨無明塵勞即是菩提無集可斷邊邪皆中正無道可修生死即涅槃無滅可證無苦無集故無世間無道無滅故無出世間純一實相實相外更無別法法性寂然名止寂而常照名觀雖言初後無二無別是名圓頓止觀此菩薩開圓法起圓信立圓行住圓位以圓功德而自莊嚴以圓力用建立衆生大經云雪山有草名曰忍辱牛若食者即得醍醐又云譬如有人在大海浴當知已用諸河之水當知止觀諸佛之師以法當故諸佛亦常樂我淨等亦復如是開章爲十一大意一釋名三體相四攝法五偏圓六方便七正觀八果報九起教十旨歸

四諦四弘六部以顯是二修大行者勸進四種三昧入菩薩位一常坐二常行三半行半坐四非行非坐三感大果者若行順中道即有勝妙果報設未出分段所獲花報亦異七種方便況真果報取此義在後第八重中當廣分別四裂大綱者若人善用止觀觀心則內慧明子通達漸頓諸教如彼微塵出大千經卷恒沙佛法一心中曉此義至第九重當廣說攝法中亦略示五歸大處者自向三德引他同入三德故名旨歸入祕密藏至第十重中當廣說也記曰此五略祇是十廣初五章祇是發菩提心一意耳方便正觀祇是四三昧耳果報一章祇明邊順遠即二邊果報順即勝妙果報起教一章轉其自心利益於他或作佛身施權實或作九界像對揚漸頓轉漸頓弘通漸頓旨歸章祇是同歸大處祕藏中故知略廣意同也二釋止觀名略有四一相待二絕待三會異四通三德一相待者止觀各三義止三義者息義停義對不止止義觀三義者貫穿義觀達義對不觀觀義二絕待者橫破豎破上三止觀則不可說有因緣故亦可得說以六即望之初心無所失聖境無所驚三會異者會諸經論異名四通三德者以三德共通兩字又三德各通兩字三釋止觀體相爲四一教相二眼智三境界四得失一教相者止觀名教通於凡聖不可尋通名求於別體故用相簡

之簡前三教顯顯頓教止觀體也。三眼
智者止觀爲因。智眼爲果。用不思議眼
智得圓頓止觀體也。三境界者若得能
顯眼智中意。無俟所顯諸境之說。爲未
解者更此一科。天信行向多聞。因此分
別以會圓妙。法行宗深觀緣。此思惟以
見正境耳。四得失者。失即思議得即不
思議也。

四、明止觀總持。偏收諸法。一攝一切理。
二攝一切惑。三攝一切智。四攝一切行。
五攝一切位。六攝一切教。
五、明偏圓者。簡偏就圓。一明大小。二明
半滿。三明偏圓。四明漸頓。五明權實。
六、明方便。謂善巧修行。以微少善根。能
令無量行成。解發入菩薩位。圓教以假
名五品。觀行等位。去真猶遠。名遠方便。
六根清淨。相似真。名近方便。今就五
品之前假名位中。復論遠近。二十五法
爲遠方便。十種境界爲近方便。橫豎該
羅。十觀具足。成觀行位。能發真似。今釋
遠方便。略爲五。一具五緣。二訶五欲。三
棄五蓋。四調五事。五行五法。具五緣者。
一持戒清淨。二衣食具足。三閑居靜處。
四息諸緣務。五得善知識。訶五欲者。謂
色聲香味觸。棄五蓋者。謂貪欲瞋恚睡
眠掉悔疑調五事者。謂食眠身息心行
五法者。謂欲精進念巧慧。一心已上俱有。
七、明正修止觀者。前六重依倚多難。以
開妙解。今依妙解以立正行。齊明相賴。
目足更資。行解既動。三障四魔。紛然鏡
作重疊。巨散翳動。定明不可隨。不可畏。

隨之。將人向惡道。畏之。妨修正法。當以
觀觀。即昏而明。以止止散。即散而寂。
如猪猪金山。衆流入海。薪燄於火。風益
求羅耳。開止觀爲十。一陰界入。二煩惱
三病患。四業相。五魔事。六禪定。七諸見
八增上慢。九二乘十菩薩。此十境通能
覆障。始自凡夫正報。終至聖人方便陰
入。一境常自現前。恒得爲觀。餘九境發
可爲觀。不發何所觀。又八境去正道遠。
深加防護。得歸正軌。二境去正道近。
此位時。不慮無觀。薄修即證。又若不解
諸境互發。大起疑網。如在岐道。不知所
從。先若開之。恣其變怪。心安若空。○第
一觀陰界入境者。五陰十二入。十八界
也。界內外一切陰入。皆由心起。佛告比
丘。一法攝一切法。所謂心是。心是惑本。
若欲觀察。須伐其根。如炙病得穴。今常
去丈就尺。去尺就寸。置色等四陰。但觀
識陰。識陰者。心是也。觀心具十法門。一
觀不可思議境。二起慈悲心。三巧安止
觀。四破法徧。五識通塞。六修道具。七對
治助開。八知位次。九能安忍。十無法愛。
此十重觀法。橫豎收束。微妙精巧。初則
簡境真偽。中則正助相添。後則安忍無
著。意圓法巧。該括周備。規矩初心。將送
行者。到彼薩雲。非開證禪師。誦文法師。
所能知也。一觀心是不可思議境者。若
無心而已。介爾有心。即具三千。亦不言
一心在前。一切法在後。亦不言一切法
在前。一心在後。若從一心生一切法者。
此則是縱。若心一時含一切法者。此則

是橫。縱亦不可。橫亦不可。觀心是一切
法。一切法是心。故非縱非橫。非一非異。
玄妙深絕。非識所識。非言所言。所以稱
爲不可思議境也。此不思議境。何法不
收。此境發智。何智不發。依此境發誓願。
乃至無法愛。何誓不具。何行不滿足耶。
說時次第。行時一心。中具一切心。二發
真正菩提心者。既深識不思議境。知一
苦一切苦。自悲悲他。發兩誓願。衆生無
邊誓願度。煩惱無盡誓願斷。又識不可
思議心。一樂一切樂。我及衆生。皆雖求
樂。不知樂因。今方始解。故起大慈。與兩
誓願。法門無量誓願學。佛道無上誓願
成。三善巧安心者。善以止觀安於法性
也。隨根隨病。迴轉自行。化他。有六十四
番安心法等。四破法徧者。不思議一境
一切境。一心一切心。橫豎諸法。悉趣於
心。破心故。一切皆破。故言徧也。是中先
約空無生門。以次第破顯圓頓破。然後
以一門破。例餘門破。文廣義深。須細尋
之。五識通塞者。破塞存通。如除膜養珠。
破賊護將。六明道品調適者。由圓三十
七品入圓三解脫門。七助道對治者。以
根鈍故。不能即開三解脫門。以遮重故。
牽破觀心。爲是義故。應須治道。對破遮
障。於助六度。但作一事解。不能助道。當
觀此助不思議。攝一切法。八明次位者。
夫真似二位。有解脫知見。朱紫分明。終
不謬謂未得謂得。豈有凡夫造心。即言
上聖。此非增上慢。推與誰乎。大明從五
悔登隨喜品。乃至十信。四十二位。究竟

妙覺無有叨灌名知次位九安忍若若名利眷屬從外來破憶此三術譬齒忍耐雖千萬請確乎難拔讓哉讓哉去哉若煩惱業定見慢等從內來破者亦億三術即空即假即中十無法愛者行上九事過內外障應得入真而不入者以法愛住著而不得前若破法愛人三解脫發真中道所有慧身不由他悟自然流入薩婆若海是十種法名大乘觀學是乘者名摩訶衍行住坐臥語作見色聞聲嗅香嘗味覺觸知法一切緣中一切境中皆可修之○第二觀煩惱境乃至第七觀諸見境各為四意各論十乘具如全帙後三境不說後三大章亦不說

釋禪波羅蜜大第法門卷十南刑北頌

隋天台智者大師說弟子法慎記灌頂再治

大意第一釋名第二明門第三辨證次第四簡法心第五分別前方便第六釋修證第七於中有四初修證世間禪相謂四禪四無量心四無色定二修證亦世間亦出世間禪相謂六妙門十六特勝通明觀三修證出世間禪相謂對治無漏緣理無漏對治無漏有九九想八念十想三種名壞法觀八背捨八勝處十一一切處三種名不壞法觀九次第定名練師子衛迅名熏超越三昧名修緣理無漏未說四修證非世間非出世間禪相未說八顯示果報九從禪起教十結會歸趣皆未說

六妙門禪法卷一南刑北頌

天台大師於都下瓦官寺略出此法

修習止觀坐禪法要卷二前有元止觀亦名小止南頌北頌

天台山修禪寺沙門智顗述

具緣第一訶欲第二棄蓋第三調和第四方便第五正修第六善發第七覺魔第八治病第九證果第十後附梁肅

天台止觀統例及天台法門議

釋摩訶般若波羅蜜經覺意三昧卷一南頌北法

隋天台智者大師說門人灌頂記

辨法相第一釋覺意三昧名第二釋方便行第三明心相第四入觀門第五證相門第六

四念處卷四南頌北法

隋天台山修禪寺智者大師說

先明一切諸法皆不可思議不可宣說次明四悉檀因緣故亦可得說乃約生主等四句各明四門四念處三十七品因行果位差別不同

法界次第初門卷三南頌北法

隋天台智者大師撰

天台山修禪寺沙門釋智顗依經附論撰法界次第初門三百科發為七卷

流傳新學略為三意一為讀誦尋論隨見法門脫有迷於名數者二為未解聖教所制法門淺深之次第三為學三觀之者當以此諸法名相義理一一歷心而轉作則觀解無礙觸境不迷若於一念心中通達一切佛法者則三觀自然

了了分明也故出此三百科名教仍當名下略辯體相始得三卷十卷六淨土十疑論四卷十有續北南頌北刑

隋天台智者大師說

一釋求生淨土無大慈悲疑二釋求生垂無生理疑三釋偏求生一土疑四釋偏念一佛疑五釋具縛得生疑六釋即得不退疑七釋不求內院疑八釋十念得生疑九釋女人根缺不生疑十釋作何行業得生疑後有陳瓊序

觀心論亦名觀二觀

天台修禪寺沙門智顗述

大乘論藏諸論釋第三

瑜伽師地論釋卷一南頌北法

最勝子等諸菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

總釋瑜伽師地名義略釋一十七地名義

攝大乘論釋卷十南頌北法

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

世親菩薩釋前攝大乘論本

攝大乘論釋卷十五有聲南頌北法

陳優禮尼國沙門真諦譯

攝大乘論釋卷十南頌北法

隋南天竺沙門達摩笈多譯

二譯並同前本

攝大乘論釋卷十南頌北法

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

無性菩薩釋前攝大乘論本

成唯識論卷十有沈玄南頌北法

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

護法等十菩薩各造論十卷釋世親三十頌契師標爲十卷乃論伽一宗之精要也

成唯識寶生論卷五 一名二十唯 南齊

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

護法菩薩釋天親所造論

大乘廣五蘊論卷十三 南齊

安慧菩薩造唐中印土沙門地婆訶羅譯

觀所緣緣論釋八 北齊

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

護法菩薩釋緣緣論中破執縱術之法

釋摩訶衍論卷十 元魏 北齊 字號

龍樹菩薩造後提摩多譯

釋馬鳴菩薩大乘起信論

廣百論釋論卷十 北齊

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

護法菩薩釋前廣百論本與成唯識論破我法二執處相爲表裏最宜詳玩

華嚴懸談會玄記卷四十 北齊 洞窟

元哲山再光寺普瑞集

消釋懸談文義乃座主家學問耳

佛說觀無量壽佛經疏妙宗鈔卷六 北齊

宋四明沙門知禮述

先略明大意云果佛圓明之體即我凡夫本具性德故一切教所談行法無不爲顯此之覺體故四三昧通名念佛但其觀法爲門不同今此觀門及般舟三昧託彼安養依正之境用微妙觀專就彌陀顯真佛體雖託彼境須知依正同居一心心性徧周無法不造無法不具

據乎心性觀彼依正依正可彰託彼依正觀於心性心性易發所言心性具一切法者實無能具所具能造所造即心是法即法是心能造因緣及所造法皆悉當處全是心性故今觀若依若正乃法界心觀法界境生於法界依正色心故釋觀字用一心三觀釋無量壽用一體三身體宗力用義並從圓判教屬顯

金光明經玄義拾遺記卷六 南齊

宋四明沙門知禮述

序曰寶雲講次學徒隨錄義或闕如未及補治不幸歸寂孤山之製多事消文復於中間毀除觀心斯實不忍今故秉筆拾先師遺餘之義拾後人遺棄之文使教行二塗不致壅蔽大師深解法性可尊可貴當體名金寂而常照當體名光大悲益物當體稱明是知法性具金光明真實名義究竟成就也此經以金光明爲名以金光明爲體以金光明爲宗以金光明爲用以金光明而爲教相亦可三字別對五章以金爲體以光爲宗以明爲用總三爲名分別三名而爲教相法體既爾體德合然甚深是光之德窮法性底故無量是明之德達法性邊故此二不二是金之德法性究竟尊貴義故亦可三義皆甚深皆無量皆不二也五章之德莫不如是

金光明經文句記卷十二 南齊 北齊 何

宋四明沙門知禮述

即釋文句也

請觀普經疏開義鈔卷四 南齊

宋錢塘沙門智圓述

仁王護國般若經疏約文數義筆之爲鈔

宋四明沙門柏庭善月述

是經有六名其末名龍寶神王今據二字以名所釋抑輪王與世有神寶自至之言故云

天台名家實以傳宗爲本而釋經次焉然以得佛心宗發旋總持故凡申一經釋一義亦必有法

般若波羅蜜多心經略疏連珠記一卷 北齊 作二卷

宋玉峰沙門釋師會述

佛母般若波羅蜜多圓集要義論釋卷四 今 北齊 作二卷

宋北印土沙門施護譯

三寶尊菩薩造釋大城龍樹菩薩所造

法華玄義釋籤卷二十 前有普門 南齊 北齊 多士

唐天台沙門湛然述

昔於台嶺隨諸問者籤下所錄不暇尋究文勢生起亦未委細分節句逗晚還

毘境輒添膚飾神以管見然所記者莫非述聞兼尋經論但識用暗短而繁略

頗馴呈露後賢敢情添削

法華文句記卷二十 北齊 南齊 趙 更

唐天台沙門湛然述

即釋智者文句也後記云適與江淮四十餘僧往禮臺山因見不空三藏門人含光奉勅在山修造云與不空親遊天

竺彼有僧問曰大時有天台教述最堪簡邪正曉偏圓可能譯之將至此土耶

豈非中國失法求之四維而此方少有識者如魯人耳故厚德向道者莫不仰之敬願學者行者隨力稱讚應知自行兼人並異他典若說若聽境智存焉若冥若顯種熱可期並由弘經者有方故也若直爾講說是弘經者何須衣座室三之誠如來所遺豈可聊爾余省躬揣見自覺多慚迨以衆緣強復疏出縱有立破爲樹圓乘使同志者開佛知見終無偏黨而順瞻度冀諸覽者悉鑑愚忱一句染神咸資彼岸思惟修習水用舟航隨喜見聞恒爲主伴若取若捨經耳成緣或順或違終因斯脫願解脫之日依報正報常宜妙經一利一惠無非利物唯願諸佛冥熏加被一切菩薩密借威攝在在末說皆爲勸請凡有說處親承供養一句一偈增進菩提一色一香水無退轉

觀音玄義記卷四 南何北述
宋四明沙門知禮述
即釋智者玄義也
觀音義疏記卷四 南何北述
宋四明沙門知禮述

即釋義疏也後附天竺寺沙門蓮式釋重頌云第二重頌是隋場大業中智者滅後笈多所譯方入大部故疏闕釋涅槃玄義發源機要卷四 南土北同
宋錢唐沙門釋智圓述
大乘百法明門論解卷一 教

唐大慈恩寺沙門釋窺基述
大乘起信論疏卷五 唐
唐西太原寺沙門釋法藏述
大乘起信論疏筆削記卷十五 唐
宋長水沙門釋子璣錄
肇論新疏游刀卷二十 唐
元大白馬寺沙門釋文才述
科一卷新疏九卷游刀十卷
摩訶止觀輔行傳弘決卷四十 前有普南假途滅假北魏周儀假
唐毘陵沙門湛然述
述此緣起凡有十意一爲知有師承非任胸臆異師心故二爲會師承者而棄根本隨末見故三爲後代展轉隨生異解失本依故四爲信宗好習餘方無師可稟承故五爲義觀俱習好憑教者行解備故六爲點示關節廣略起盡宗要文故七爲建立師解使不淪墜益來世故八爲自責觀解以防謬誤易尋討故九爲呈露所解恐有迷忘求刪削故十爲隨順佛旨運大悲心利他行故
止觀義例卷二 南土北述
唐毘陵沙門湛然述
第一所傳部別例第二所依正教例第三依正消釋例第四大章總別例第五心境釋疑例第六解行相資例第七喻疑顯正例
止觀大意卷十 南土北同
唐毘陵沙門湛然述
因具外半華欲知止觀大意略報綱要初叙祖承二叙教觀先叙教次叙觀

觀心論疏三卷 北南起

隋天台國清寺沙門灌頂撰
論有序正流通從初問佛經無量下去至四月一歲有四紙半論文並是序分從問觀自心生云何四不說下去至寂然無言說有三十六行偈是正說從今約觀一念下去有十行三字是流通分
閱藏知津卷第三十九

閱藏知津卷第四十

北天目沙門釋智旭彙輯

小乘論藏

立世阿毘曇論十卷 初卷標 南齊 佛說字 北齊

陳優禪尼國沙門真諦譯

地動品第一。南閻浮提品第二。六大國

品第三。夜叉神品第四。漏闍耆利象王

品第五。四天下品第六。數量品第七。天

住處品第八。歡喜園品第九。衆車園品

第十。惡口園品第十一。雜園品第十二。

波利夜多園品第十三。提頭賴吒城品

第十四。毘留勒叉城品第十五。毘留博

叉城品第十六。毘沙門城品第十七。天

非天鬪戰品第十八。日月行品第十九。

云何品第二十。受生品第二十一。壽量

品第二十二。地獄品第二十三。小三災

品第二十四。大三災品第二十五。

文來未盡

阿毘達磨集異門足論二十卷 亦名脫一切 有部集異門足論

南齊 北齊

尊者舍利子說。唐大慈恩寺沙門釋

玄奘譯

緣起品第一。世尊遊力士生處。住其所

造初成臺觀。命舍利子代宣法要。舍利

子承命。結集法毘奈耶。一法品第二。

有三門。二法品第三。有二十七門。

三法品第四。有五十門。四法品第五。

亦五十門。五法品第六。有二十四門。

六法品第七。有二十四門。七法品第

八。有二十三門。八法品第九。有十門。
九法品第十。略有二種。十法品第十
一。略有二種。讀勸品第十二。佛從臥
起。讀善勸持

舍利弗阿毘曇論二十二卷 北 有道 南齊 北齊 有部 北齊 有部

姚秦天竺三藏曇摩闍多共曇摩耶

舍譯

問分。入品第一。界品第二。陰品第三。

四聖諦品第四。根品第五。七覺品第六。

不善根品第七。善根品第八。大品第九。

優婆塞品第十。

非問分。界品第一。業品第二。人品第

三。智品第四。緣品第五。念處品第六。正

勤品第七。神足品第八。禪定品第九。道

品第十。煩惱品第十一。

攝相應分。攝品第一。上相應品下

緒分。攝品第一。因品第二。名色品第

三。假結品第四。行品第五。觸品第六。假

心品第七。十不善業道品第八。十善業

道品第九。定品第十。

阿毘達磨法蘊足論十二卷 北作十卷 亦名 有部 北齊 有部 北齊 有部

尊者大目乾連造。唐大慈恩寺沙門

釋玄奘譯

學處品第一。明優婆塞五戒。預流支

品第二。明四種法行。一親近善士。二聽

聞正法。三如理作意。四法隨法行。證

淨品第三。明四不壞淨。一佛證淨。二法

證淨。三僧證淨。四聖所愛戒。沙門果

品第四。明四聖果。通行品第五。明四

通行。一苦遲通行。二苦速通行。三樂遲

通行。四樂速通行。聖種品第六。明於

衣食臥具知足。及樂斷樂修聖種。正

勝品第七。明四正勤。神足品第八。明

欲勤心觀。四三摩地。念住品第九。明

身受心法。四觀。聖諦品第十。明四聖

諦。靜慮品第十一。明四禪法。無量

品第十二。明慈悲喜捨定。無色品第

十三。明四空定。修定品第十四。明四

修定。一得現法樂住。二得殊勝智見。三

得勝分別慧。四得諸漏永盡。覺支品

第十五。明七覺支。雜事品第十六。明

永斷一一法。皆能保彼定不退還。謂食

曠癢乃至苦憂擾惱等。根品第十七。

明二十二根。處品第十八。明十二處。

蘊品第十九。明五蘊。多界品第二十。

明界處蘊緣起。及處非處善巧。緣起

品第二十一。明十二因緣法

施設論七卷 今 南齊 有部 北齊 有部

宋中印土沙門法護譯

對法大論中世間施設門第一。按釋論有

開元。因施設門第二。問答輪王七寶因

果。第三。明輪王七寶同如來法。第

四。問答佛生。先現瑞相。第五。問答佛

出時處。第六。問答諸因果事。第七。

明三毒輕重。由於習成。第八。第九。問

答世間諸法不同所由。第十。問答山

地方處等殊。第十一。問答化事。第

十二。問答大海事。第十三。問答神通

事。第十四。問答雨不雨事

文來未盡

阿毘達磨發智論 卷二十 亦名說一切
南二京 北勝

尊者迦多衍尼子造 唐大慈恩寺沙
門釋玄奘譯

雜蘊第一 蘊名 世第一法納息一 息納

欲果 智納息二 補特伽羅納息三 愛敬

納息四 無漸納息五 相納息六 無義納

息七 思納息八

結蘊第二 不善納息一 一行納息二

有情納息三 十門納息四

智蘊第三 學支納息一 五種納息二

他心智納息三 修智納息四 七聖納息

五

業蘊第四 惡行納息一 邪語納息二

害生納息三 表無表納息四 自業納息

五

大種蘊第五 大造納息一 緣納息二

具見納息三 執受納息四

根蘊第六 根納息一 有納息二 觸納

息三 等心納息四 一心納息五 魚納息

六 因緣納息七

定蘊第七 得納息一 緣納息二 攝納

息三 不還納息四 一行納息五

見蘊第八 念住納息一 三有納息二

想納息三 智納息四 見納息五 伽陀納

息六

彙門標目云 佛滅後三百年造 乃

對法藏之根本也

阿毘曇八健度論 卷三十 有道
南夏東西 北影仙靈

符秦罽賓國沙門聖覺僧伽提婆

共竺佛念譯

即發智論同本先譯 而文煩瑣

阿毘達磨大毘婆沙論 卷二百 南圖至廣
唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

五百大阿羅漢造 廣釋說一切有部發

智論

阿毘曇毘婆沙論 卷八十二 卷北 有釋道
南宮至京 北都至京 經序

北涼沙門浮陀跋摩共道泰譯

與前本同 僅存三健度

鞞婆沙論 卷十四 南圖至廣
迦旃延子造 符秦罽賓國沙門僧伽

跋澄譯

說阿毘曇八健度第一 鞞婆沙三結處

第一 三不善根處第二 三有漏處第三

四流處第四 四受處第五 四縛處第六

五蓋處第七 五結處第八 五下結處第

九 五上結處第十 五見處第十一 六身

愛處第十二 七使處第十三 九結處第

十四 九十八使處第十五 解十門

大章 二十二根處第十六 十八界處第

十七 十二入處第十八 五陰處第十九

五盛陰處第二十 亦名五取 亦名六界處

第二十一 色無色法處第二十二 可見

不可見法處第二十三 有對無對處第

二十四 有漏無漏處第二十五 有為無

為法處第二十六 三世處第二十七 善

不善無記處第二十八 欲界色界無色

界繫法處第二十九 學無學非學非無

學法處第三十 見斷思惟斷不斷法處

第三十一 四聖諦處第三十二 四禪處

第三十三 四等處第三十四 四無色處

第三十五 八解脫處第三十六 八除入

處第三十七 即八勝 十一一切入處第三

十八 八智處第三十九 三昧處第四

十 廣說大 中陰處第四十一 出阿毘曇結

非四生處第四十二

阿毘達磨俱舍論 卷三十 南宮至京 有釋道
尊者世親造 唐大慈恩寺沙門釋玄

奘譯

分別界品第一 分別根品第二 分別世

品第三 分別業品第四 分別隨眠品第

五 分別賢聖品第六 分別智品第七 分

別定品第八 破我執品第九

阿毘達磨俱舍釋論 卷二十 有釋道
南宮至京 北都至京 經序

陳優禪尼國沙門真諦譯

與前本同

阿毘達磨俱舍論本頌 卷一 南圖至廣
世親菩薩造 唐大慈恩寺沙門釋

玄奘譯

即前論本中頌別行

阿毘達磨順正理論 卷八十 亦名說一切有
南宮至京 北都至京 經序

尊者眾賢造 唐大慈恩寺沙門釋玄

奘譯

辯本事品第一 明蘊處界三種攝法

辯差別品第二 明二十二根差別及破

無因一因 不平等因 辯心一所及不相

應行等及辯六因四緣 辯緣起品第

三 明三界五趣七識住 九有情居 四生

及辯中有相 十二因緣相 有情世間相

器世間相 辯業品第四 辯隨眠品
第五 辯賢聖品第六 辯智品第七
辯定品第八

阿毘達磨藏顯宗論 四十卷 南齊內左達
北宮殿藏

尊者衆賢造 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

卽順正理論 廣文略出而加序品
阿毘達磨識身足論 十六卷 亦名說一切有
部識身足論

提婆設摩阿羅漢造 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

目乾連蘊第一 沙門目連作如是說 過去未來無現在無爲有 今依諸契經種種破之 補特伽羅蘊第二 補特伽羅論者作如是說 定有補特伽羅性空論者依諸契經種種破之 因緣蘊第三 問答諸法互爲因緣義 所緣緣蘊第四 問答諸所緣義 雜蘊第五 明起染離染等義 成就蘊第六 廣明十二心成就不成就等差別 十二心者欲界繫有四心一善二不善三有覆無記四無覆無記色無色界繫各有三心除不善并學心無學心爲十二
阿毘達磨界身足論 三卷 亦名說一切有部界身足論

尊者世友造 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

本事品第一 明十大地法 十大煩惱 十小煩惱 五煩惱 五見 五觸 五受根 五法 六識身 六觸 六受 六想 六思 六愛 分別品第二 分別相應不相應等略說十

六門 廣有八十八門 後有釋基序
阿毘達磨品類足論 十八卷 亦名說一切有部品類足論

尊者世友造 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

辯五事品第一 一色二心三心所四不相應行五無爲 辯諸智品第二 辯諸處品第三 辯七事品第四 辯隨眠品第五 辯攝等品第六 辯千問品第七 舉二十門各爲五十問答 辯決擇品第八
衆事分阿毘曇論 十二卷 南齊經
北唐經

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅共善提耶舍譯

卽前同本異出止有七品
阿毘曇心論 四卷 南齊經
北唐經

尊者法勝造 東晉闍賓國沙門僧曇僧伽提婆共慧遠譯
界品第一 行品第二 業品第三 使品第四 賢聖品第五 智品第六 定品第七 契經品第八 雜品第九 論品第十
法勝阿毘曇心論 六卷 南齊經
北唐經

大德優婆塞多釋 高齊葛長國沙門那連提婆耶舍譯

卽釋前論 同前十品
雜阿毘曇心論 十一卷 南齊經
北唐經

劉宋天竺沙門僧伽跋摩等譯
尊者法救造 亦釋前論而加序品 又加第十擇品 而以論品爲第十一 較優波扇多者爲詳
阿毘曇甘露味論 二卷 南齊經
北唐經

尊者根沙造 曹魏代譯失三藏名 布施持戒品第一 界道品第二 住食生品第三 業品第四 陰持入品第五 界持即行品第六 因緣種品第七 淨根品第八 結使禪智品第九 三十七無漏入品第十 智品第十一 禪定品第十二 雜定品第十三 三十七品第十四 四諦品第十五 雜品第十六

入阿毘達磨論 二卷 說一切有部
南齊經

案建地羅阿羅漢造 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

略明五蘊及三無爲名義
五事毘婆沙論 二卷 南齊經
北唐經

尊者法救造 唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

分別色品第一 分別心品第二 分別心所法品第三

阿毘曇五法行經 九卷 南齊經
北唐經

後漢安息國沙門安世高譯

先釋四諦次釋五法

尊者須密菩薩所集論 十五卷 亦名說一切有部
南齊經

符秦闍賓國沙門僧伽跋摩等譯

菩薩卽當來師子如來也 偈品首聚 健度第一 心健度第二 三昧健度第三 人健度第四 四大健度第五 契經健度第六 更樂健度第七 結使健度第八 行健度第九 智健度第十 見健度第十一 根健度第十二 一切有健度第十三 偈健度第十四

譯文甚拙
成實論卷二十 南北齊

訶梨跋摩造姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

發聚中佛寶論五品法寶論三品僧寶論三品吉祥品立論品等六品十論初有相品等十七品苦諦聚色論二十四品識論十七品想陰品受論六品行陰論十一品集諦聚業論二十六品煩惱論二十品滅諦聚十四品道諦聚四十八品共二百二品大旨與說一切有部相違

四諦論四卷北 南齊

婆藪跋摩所造陳優禪尼國沙門眞諦譯

思擇品第一略說品第二分別苦諦品第三思量集諦品第四分別滅諦品第五分別道諦品第六

解脫道論十二 北齊

羅漢優婆塞底沙梁言造蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

因緣品第一分別戒品第二頭陀品第三分別定品第四覺善知識品第五分別行品第六謂欲行願行癡行等相不同分別行處品第七行門品第八謂修十一切入十不淨想十念四無量心四大觀食不耐想等四十八行五神通品第九分別慧品第十五方便品第十一謂陰方便入方便界方便因緣方便聖諦方便分別諦品第十二

隨相論二 北齊

德慧法師造陳優禪尼國沙門眞諦譯

解四諦十六行相破外道執

緣生論一卷 北齊

隋南天竺沙門達摩笈多譯

聖者鬱撈伽造明十二因緣義

大乘緣生論十 北齊

唐北天竺沙門大廣智不空譯

與上本同實小乘耳

十二因緣論三 北齊

元魏北天竺沙門菩提留支譯

淨意菩薩釋十二因緣

止觀門論四 北齊

世親菩薩造唐大薦福寺沙門釋義淨譯

七十七頌明修不淨觀法門

金剛針論八 北齊

宋中印土沙門法天譯

法稱菩薩破婆羅門四章陀論

彰所知論二 北齊

大元帝師發合思巴造元釋教總統

沙門沙羅巴譯

器世界品第一情世界品第二內釋十二位者一文中皆有五藏俱足從勝爲名道法品第三果法品第四無爲法品第五後有克己序

三法度論三 北齊

尊者山賢造東晉闍賓國沙門堪曇

僧伽提婆共慧遠譯

德品第一惡品第二依品第三謂陰界

入

四阿含暮抄解二 北齊

阿羅漢婆素跋陀撰苻秦沙門鳩摩羅佛提等譯

共有九段解釋初功德三段二惡三段三依三段即三法度論耳文甚難

讀

三彌底部論三 北齊

失譯人名今附三秦錄

大意破我人知見明中陰不無而文不甚聯絡

分別功德論三 北齊

失譯人名今附後漢錄

釋增一阿含經序品中偈及念佛等十種一法次釋弟子品各稱第一因緣

阿含口解十二因緣經七 北齊

後漢安息國優婆塞安玄共嚴佛調

譯

說欲斷生死趣度世道者當念却十二

因緣事

辟支佛因緣論一 北齊

失譯人名今附秦錄

說八位辟支佛覺悟因緣

四品學法一 北齊

劉宋中天竺沙門求那跋陀羅譯

一戒行備具二多知經法三能化度人

號真學爲上品純行五戒號承法爲中

品但持四戒號依福學爲下品一身所

護法二供養法三於同學法號散侍爲

外品

異部宗輪論七 北齊

世友菩薩造唐大慈恩寺沙門釋玄

梵譯

說佛滅百年後異執漸起分爲二十部別

十八部論六經 南誹 北誹

失譯人名

部異執論八經 南誹 北誹

陳優禪尼國沙門眞諦譯

二並是異部宗輪論同本異出

閱藏知津卷第四十

閱藏知津卷第四十一

北天目沙門釋智旭彙輯

雜藏

西土撰述第一

佛說四十二章經六經 南尺 北誹

後漢中天竺沙門迦葉摩騰共竺法蘭譯

此西來教典之始也。古今譯經圖記云。

四十二章經。本是外國經抄。騰以大化

初傳。人未深信。蓋其妙解。不即多翻。且

撮經要。以導時俗。

大乘修行菩薩行門諸經要集三卷 南宜 北英

唐于闐國沙門釋智嚴譯

諸經集四十二部。凡菩薩行門。總六十

六條

八大人覺經一經 南賢 北誹

後漢安息國沙門安世高譯

菩薩內習六波羅蜜經三經 南賢 北誹

後漢臨淮郡沙門嚴佛調譯

說內習六妙門爲六波羅蜜。制能六根

出曜經二十卷 前有傳 南定廣初 北廣內

尊者法救造。姚秦涼州沙門竺佛念

譯

無常品第一。欲品第二。愛品第三。無放

逸品第四。念品第五。戒品第六。學品第

七。口品第八。行品第九。信品第十。沙門

品第十一。道品第十二。利養品第十三。

忿怒品第十四。惟念品第十五。雜品第

十六。水品第十七。華香品第十八。馬喻

品第十九。悲品第二十。如來品第二十

一。開品第二十二。我品第二十三。廣演

品第二十四。親品第二十五。泥洹品第

二十六。觀品第二十七。惡行品第二十

八。雙要品第二十九。樂品第三十。心意

品第三十一。沙門品第三十二。梵志品

第三十三

出曜之言。舊名譬喻。即十二部經第六

部也。共集如來法句千章。釋之以訓未

來

法句譬喻經四卷 南蘇 北亦

西晉沙門法炬共法立譯

共三十九品。大意與上經同。而次第

不同。且少有解釋

法句經二卷 序中名 南所 北誹

尊者法救造。吳天竺沙門維祇難

等譯

即法喻經中三十九品法句。凡七百

五十二偈

法集要頌經四卷 南誹 北誹

尊者法救集。宋中印土沙門天息

災譯

即出曜經三十三品法偈。皆是佛所

說也

佛本行經七卷 南初 北誹

劉宋六合山寺沙門釋寶雲譯

因緣品第一。阿育王時。密跡金剛。爲諸

天頌。佛始末。稱歎如來品第二。降胎品

第三。如來生品第四。梵志占相品第五。

阿夷決疑品第六。入譽論品第七。與衆

綵女遊居品第八。現憂懼品第九。闍浮

提樹蔭品第十。出家品第十一。車匿品

第十二瓶沙王問事品第十三爲瓶沙王說法品第十四不然阿蘭品第十五降魔品第十六轉法輪品第十七度寶稱品第十八廣度品第十九現大神變品第二十昇初利宮爲母說法品第二十一憶先品第二十二遊維耶離品第二十三歡鏡光佛時品第二十四降象品第二十五魔勸捨壽品第二十六調達入地獄品第二十七現乳哺力品第二十八大滅品第二十九歡無爲品第三十八王分舍利品第三十一

佛所行讚經卷五 南齊 北典

馬鳴菩薩造北涼中天竺沙門曇無

識譯

生品第一處宮品第二厭患品第三離欲品第四出城品第五車匿還品第六入苦行林品第七合宮憂悲品第八推求太子品第九瓶沙王詣太子品第十答瓶沙王品第十一見阿羅藍鬱頭藍品第十二破魔品第十三阿惟三菩提品第十四轉法輪品第十五瓶沙王諸弟子品第十六大弟子出家品第十七化給孤獨品第十八父子相見品第十九受祇洹精舍品第二十守財醉象調伏品第二十一庵摩羅女見佛品第二十二神力住壽品第二十三離車辭別品第二十四般涅樂品第二十五大般涅樂品第二十六歡涅樂品第二十七分舍利品第二十八

僧伽羅利所集佛行經卷五 南齊 北典

符秦國寶國沙門僧伽跋澄譯

大意發明如來因中果上種種功德乃至百年之後阿育王起舍利塔而譯文甚拙

僧伽斯那所撰菩薩本緣經卷四 南齊 北齊

吳月支國優婆塞支謙譯

師子素欽婆王斷肉經卷三 南齊 北齊

唐于闐國沙門釋智嚴譯

十二遊經卷四 南齊 北齊

東晉西域沙門迦留陀伽譯

達磨多羅禪經卷二 南齊 北齊

東晉迦維羅衛國沙門佛陀跋陀羅

譯

修行方便道安那般那念退分第一修

行勝道退分第二修行方便道安般念

住分第三修行勝道住分第四修行方

便道升進分第五修行勝道升進分第

六修行方便道安般念決定分第七修

行勝道決定分第八修行方便道不淨

觀退分第九住分第十升進分第十一

決定分第十二修行觀界分第十三上

皆五修行四無量三昧第十四修行觀

陰分第十五修行觀入分第十六外六

觀內外入爲此按律修行觀十二因緣第

十七已上皆

內身觀章句經卷二 南齊 北齊

漢失譯師名

頌說內身苦空無常無我不淨

法觀經卷四 南齊 北齊

西晉月支國沙門竺法護譯

明數息觀身等法文其相澀

三慧經卷十一 南齊 北齊

北齊

北涼錄失譯人名
雜集經論中種種因緣法義
佛使比丘迦勝延說法沒盡偈卷五 南齊 北齊

西晉錄失譯人名

迦丁比丘說當來變經卷七 南齊 北齊

失譯人名今附宋錄

大阿羅漢難提密多羅所說法住記卷六 南齊 北齊

唐大慈恩寺沙門釋玄奘譯

說十六大阿羅漢名并眷屬數日住處

及明末法之中於三寶所種善根者三

會得度

撰集三藏及雜藏傳卷七 南齊 北齊

失譯人名附東晉錄

大意與後經同而是四言偈述兼釋三

藏與雜藏事

迦葉結經卷八 南齊 北齊

後漢安息三藏安世高譯

說佛滅度迦葉舉阿難九過及結集三

藏事

密跡力士大權神王經偈頌卷一 南齊 北齊

元廣福大師僧錄管主八撰

共一百七十五讚

諸寶頭盧經卷一 南齊 北齊

劉宋沙門釋慧簡譯

那先比丘經卷三 南齊 北齊

失譯人名附東晉錄

佛滅度後有彌蘭王向那先比丘種種

問難比丘一一答之

阿育王譬喻經卷五 南齊 北齊

北齊

北齊

北齊

失譯人名今附東晉錄

百喻經二北南今

蕭齊中天竺沙門求那毘地譯

設一百喻喻道法邪正等事末結云尊

者僧伽斯那造作癡蠻竟

無明羅刹經一北南今

失譯人名今附秦錄

以鬱禪耶城折吒王降伏疫鬼為喻明

如來逆觀十二因緣用大智慧破無明

羅刹北南今

龍樹菩薩為禪陀迦王說法要偈七北

劉宋闍賓國沙門求那跋摩譯

七言偈種種勸誡令修學正法

勸發諸王要偈六北南今

劉宋天竺沙門僧伽跋摩譯

龍樹菩薩勸誡王頌七北南今

唐大薦福寺沙門釋義淨譯

二皆同上本宋譯五言唐譯五七言

雜

大勇菩薩分別業報略經八北南今

劉宋天竺沙門僧伽跋摩譯

偈說六趣善惡因果

十不善業道經一北南今

宋西夏沙門日稱等譯

賢聖集伽陀一百頌五北南今

宋中印土沙門天息災譯

集一切伽陀說供施佛僧福報

勝軍化世百喻伽陀經七北南今

宋中印土沙門法天譯

六道伽陀經五北南今

宋中印土沙門法天譯

文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善

惡宿曜經二北南今

唐北天竺沙門大廣智不空譯

迦葉仙人說醫女人經三北南今

宋中印土沙門法賢譯

付法藏因緣經六北南今

後魏西域沙門吉迦夜共曇曜譯

婆伽婆摩訶迦葉一迦葉囑阿難二

阿難付摩田地及商那和修三商那和

修付優波鞠多降伏天魔度人無量稱

為無相好佛四優波鞠付提多迦五提

多迦付彌迦六彌迦付佛陀難提

七佛陀難提付佛陀密多八佛陀密多

付勝比丘九勝比丘付富那奢十富那

奢付馬鳴大士十一馬鳴菩薩付比丘羅

二比羅付龍樹大士十三龍樹菩薩付迦

那提婆山毀神眼故無一目十四迦那提

婆付尊者羅睺羅五羅睺羅付尊者僧

伽難提以偈試阿羅漢云轉輪轉中生

非佛非羅漢不受後世有亦非辟支佛

羅漢往問彌勒乃能知之六僧伽難提

付僧伽耶舍七僧伽耶舍付鳩摩羅

八鳩摩羅付闍夜多世尊所記最後

律師九闍夜多付婆修槃陀十婆修槃

陀付摩奴羅與尊者夜奢分化南北二

一次有尊者名鵝勒那夜奢二十復有

比丘名曰師子為彌羅掘國王劍斬其

頭唯乳流出相付法人於是便絕三十

結歡善知識功德說白象聞法起慈及

優婆塞分別賢勝事

馬鳴菩薩傳

龍樹菩薩傳

提婆菩薩傳三傳同卷北南今

姚秦天竺沙門鳩摩羅什譯

與上經中三人事蹟同

婆伽婆豆傳九北南今

陳優禪尼國沙門真諦譯

阿育王傳五北南今

西晉安息國沙門安法欽譯

本施土緣第一勝德小兒以土施佛佛

為授記阿育王本緣第二先作地獄

後因比丘現化改惡修善造舍利塔廣

修供養阿忽伽王本緣第三化弟宿

大勝生信證果半庵摩羅果緣第四

王臨終時僅以半果為最後施駒那

羅緣本第五即法益王子壞目因緣

阿育王現報因緣第六以珠與受持八

戒夫人比丘口香婦女犯禁問法得果

沙彌食婆羅門度令出家賣人頭調伏

邪見臣下賤婢施一錢得轉生報庫中

缺如意珠寶頭盧純酥澆飯修福禮衰

相修福勝龍王優波鞠多因緣第七

佛預授記并結集三藏等事摩訶迦

葉涅槃因緣第八摩田提因緣第九

商那和修本緣第十優波鞠多

因緣第十一廣明化度令證果事

阿育王經十卷南作五卷北南今

蕭梁扶南國沙門僧伽婆羅譯

即前本別出而次第小異詳略亦各不

同阿育王子法益壞目因緣經卷一前有

南所
北詳

符秦兜佉勒國曇摩難提譯

偈說法益王子壞日本緣及說從六趣

者性行不同較傳經稍詳

附外道論

勝宗十句義論

十紙作
一卷
南吹
北納

勝者慧月造唐大慈恩寺沙門釋

玄奘譯

一實二德三業四同五異六和合七

有能八無能九俱分十無說即勝論

六句義演出

金七十論

三南羅
卷北疑

陳優禮尼國沙門眞諦譯

此是外道迦毘羅仙人所造明二十

五諦亦名數論非是佛法

附疑偽經

大明仁孝皇后夢感佛說第一希有大

功德經

卷二
北南大
史

閱藏知津卷第四十一

閱藏知津卷第四十二

北天目沙門釋智旭彙輯
雜藏 此方撰述第二之一 一分十
一儀儀

慈悲道場懺法

卷十
北南茂
北公

梁誌公寶唱等集

歸依三寶第一斷疑第二懺悔第三發

菩提心第四發願第五發迴向第六顯

果報第七出地獄第八解怨釋結第九

自慶第十警緣三寶第十一懺主謝大

衆第十二總發大願第十三奉爲天道

禮佛第十四奉爲諸仙禮佛第十五奉

爲梵王等禮佛第十六奉爲阿脩羅道

一切善神禮佛第十七奉爲龍王禮佛

第十八奉爲魔王禮佛第十九奉爲國

王人道禮佛第二十奉爲諸王王子禮

佛第二十一奉爲父母禮佛第二十二

奉爲過去父母禮佛第二十三奉爲師

長禮佛第二十四爲十方比丘比丘尼

禮佛第二十五爲十方過去比丘比丘

尼禮佛第二十六爲阿鼻地獄禮佛第

二十七爲灰河鐵丸等地獄禮佛第二

十八爲飲銅炭坑等地獄禮佛第二十

九爲刀兵銅釜等地獄禮佛第三十爲

火城刀山等地獄禮佛第三十一爲餓

鬼道禮佛第三十二爲畜生道禮佛第

三十三爲六道發願第三十四警念無

常第三十五爲執勞運力禮佛第三十

六發迴向第三十七菩薩迴向法第三

十八發願第三十九凡八段囉果第四

十

方等三昧行法

卷一
前有連
式序
北南
北刑

隋智者大師說門人灌頂記

方等祕法具六緣第一一法緣二善知

識三前方便四辦去五行法六供養

讚遮障第二一洗浴調適二飲食調適

三行道調適四坐禪調適 禁法第三

一七日要心及誦呪二請師受戒及發

露三見善惡業相及十法王子等不得

向人說 內律要訣第四一明五篇戒

減不減相二明十惡十善業減不減相

修行第五受戒第六不說

法華三昧懺儀

卷一
北南
北輔

瓦官寺沙門釋智顗輒采法華普賢

觀經及諸大乘經意撰此法門流行

後代

勸修第一 方便第二 正入道場方

法第三 正修行方法第四一嚴淨道

場二淨身三三業供養四奉請三寶五

讚歎三寶六禮佛七懺悔八行道旋遶

九誦法華經十思惟一實境界 略明

修證相第五

法華三昧行事運想補助儀

卷二
北南
北輔

唐國清沙門湛然撰

撰香華禮拜等偈以便運想及逆順十

心略懺文等

慈悲水懺法

卷三
北南
北輔

唐悟達國師知玄撰

金光明懺法補助儀

卷一
北南
北輔

宋天台東掖山沙門遵式集

緣起第一。按文開章以定銓次第二。別明禮請灑散二法第三。略明能請及所求離過第四。總示事理觀慧所依第五。補助正修十科事儀第六。一嚴淨道場。二清淨三業。三香華供養。四召請誦呪。五讚歎述意。六稱名散灑。七禮敬三寶。八修行五悔。九旋遶自歸。十唱誦金光明典。

金光明最勝懺儀五紙 南宮

宋四明沙門知禮集

大段與前儀同。而觀慧文略。

往生淨土懺願儀十二紙 南宮

沙門遵式。輯采大本無量壽經。及稱讚淨土等諸大乘經。集此方法。流布諸後。普結淨緣。

一嚴淨道場。二明方便法。三修正修意。四燒香散華。五禮請法。六讚歎法。七禮佛法。八懺願法。九旋誦法。十坐禪法。

請觀世音菩薩消伏毒害陀羅尼三昧儀十四紙 南宮

東山沙門遵式。始於天台國清集於四明大靈山。爾若再治。

敘緣起第一。明正意第二。一莊嚴道場。二作禮。三燒香散華。四繫念數息。五召請。六具楊枝淨水。七誦三呪。八披陳懺悔。九禮拜旋遶。十誦經。

千手千眼大悲心呪行法十五紙 南宮

宋四明沙門知禮集

一嚴道場。二淨三業。三結界。四修供養。五請三寶諸天。六讚歎申誠。七作禮。八

發願持呪。九懺悔。十修觀行。

嚴盛光道場念誦儀十三紙 南宮

宋天台寺沙門遵式撰

第一設壇場供養。第二示方法。第三揀衆清淨。第四誦呪法。第五三業供養禮請陳意。自爲七。一供養。二奉請。三讚歎。四作法持呪。五禮拜。六懺悔。七行道旋遶。第六釋疑。第七誦勸檀越。

觀自在菩薩如意輪呪課法十紙 南宮

宋雪川沙門仁岳撰

一法式。二觀想。三禮讚。四持誦。五懺願。六證驗。七釋疑。

禮法華經儀式一紙 南宮

宋四明沙門知禮集

釋迦如來涅槃禮讚文六紙 南宮

宋雲谿沙門仁岳撰

集諸經禮懺悔文二卷 北起

唐西崇福寺釋智昇撰

上卷共有六段。下卷約求生西方。明六時禮法。

天台智者大師齋忌禮懺文六紙 南宮

宋天竺寺遵式述

二淨土

往生淨土決疑行願二門九紙 南宮

宋香山沙門遵式撰

第一決疑門。一疑師。二疑法。三疑自。今並決之。第二行願門。一禮懺門。二淨土境觀要門六紙 南宮

淨土境觀要門六紙 南宮

元虎谿沙門懷則述

深明約心觀佛境觀不二法門

蓮宗寶鑑七卷

元廬山東林寺善法堂主優曇普度

集

念佛正因第一。凡十四章。念佛正教第二。凡十九章。念佛正宗第三。凡八章。念佛正派第四。凡二十二章。念佛正信第五。凡六章。念佛正行第六。凡十四章。念佛正願第七。凡七章。念佛往生正訣第八。凡十二章。念佛正報第九。凡五章。念佛正論第十。凡二十五章。附楚山示衆念佛警語。曉山勸修淨業箴。

阿彌陀經不思議神力傳一紙 南宮

附隋錄。未詳作者。

三台宗

南嶽思大師師立誓願文一卷 北起

天台智者大師禪門口訣一卷 北起

天台智者大師別傳一卷 北起

門人灌頂撰

天台八教大意一卷 北起

門人灌頂撰

前佛後佛。自行化他。究其旨歸。咸宗一妙佛之知見。但機緣差品。應物現形。爲實施權。故分乎八頓漸祕密不定化之儀式。譬如藥方。咸通別圓。所化之法。譬如藥味。

國清百錄四卷 北起

門人灌頂纂

卷第一。立制法第一。敬禮法第二。乃至王重請書第五十。卷第三。王謝義疏書第五十一。乃至論放生書第一百。後有戒應題。有嚴序。及新添智者大禪

師年譜事述

永嘉集卷一 前有疏 起

唐慎水沙門玄覺述

舊分十門。慕道志儀第一。戒備者意第二。淨修三業第三。若摩他頌第四。昆婆舍那頌第五。優畢又頌第六。三乘漸次第七。事理不二第八。勸友人書第九。發願文第十。幽巖法師新定十門。歸敬三寶第一。發弘誓願第二。親近師友第三。衣食警戒第四。淨修三業第五。三乘漸次第六。事理不二第七。簡示偏圓第八。正修止觀第九。觀心十門第十。可作四卷。尚未入藏。其抄南北兩藏皆無。師宗二字。流通作禪宗。永嘉集幽巖作永嘉禪宗集。金剛鐱一卷。前有序。南起。

唐荆谿尊者述

始終心要一卷 南起

唐荆谿尊者述

十不二門 九 南起

唐荆谿尊者述

一色心二內外三修性四因果五染淨六依正七自他八三業九權實十受調。即釋籤中結釋十妙文也。以是妙觀大體。故後人錄出別行。

十不二門指要鈔 二 南起

宋四明沙門知禮述

叙曰。十不二門者。本出釋籤。豈須鈔解。但斯宗講者。或示或註。著述云云。而事

理未明。解行無託。荆谿妙解。翻隱於時。天台圓宗。罔益於物。爰因講次。對彼釋之。命爲指要鈔焉。蓋指介爾之心。爲事理解行之要也。

修儀要旨 九 南起

宋四明沙門知禮述

初通叙四行。二正明法華。三結歸止觀。法智遺編觀心二百問 卷一 南起

法孫繼忠集

四明沙門。謹用爲法之心。問義於浙陽。講主昭上人。

天台傳佛心印記 八 南起

元傳天台宗教興教大師懷則述

深明性具圓宗。直指人心。見性成佛。不同餘宗緣理斷九。

天台四教儀 卷一 南起

宋高麗沙門諦觀錄

本宗八教大意。而詳於名相。略於前三教之十乘。

天台四教儀集註 卷十 係

元南天竺沙門蒙潤集

四禪宗

宗鏡錄 卷一百 南阿至就

宋永明寺智覺禪師延壽述

景德傳燈錄 卷三十 南起

宋景德東吳沙門道原纂

先叙七佛并偈。始自摩訶迦葉。終於南

岳第九世。青原第十一世。共祖師一千

七百七十二人。內九百五十四人。有語見

錄。餘七百五十八人。但存名字。盡二十

六卷。寶誌善慧。南岳天台。僧伽。萬迴。豐

于塞山。拾得布袋十人。及諸方雜舉。徵拈代別語一卷。南陽大寂。乃至法眼等十二人。廣語一卷。讀頌偈詩一卷。銘記。藏歌一卷。

續傳燈錄 卷三十 南合濟興扶

不出編錄人名。案目義門云。靈谷寺沙門居頂編。

始自汾陽昭。終至天童禮。及諸庵壁。共

三千一百一十八人。內一千二百零三

人。有語見錄。一千九百零七人。但存名

字。

傳法正宗記 卷十 南起

宋明教禪師契嵩編修

前有上皇帝書。及許收入藏中書。劉子

并題跋等。始祖釋迦如來表一卷。迦葉

至六祖傳。共五卷。正宗分家列傳一千

三百零四人。其二卷。旁出略傳二百五

人。宗證略傳十一。其一卷。定祖圖一卷

傳法正宗論 卷二 南起

宋明教禪師契嵩編修

共有四篇。廣明達磨大師的有師承。以

破唐沙門神機之妄護毀。兼破付法藏

因緣傳

宗門統要續集 卷二十 南起

宋建康沙門宗永集

元保寧寺沙門

清茂續集

釋迦文佛。西竺應化聖賢。二十八祖。東

土六祖。四祖旁出凡八世。五祖旁出凡

三世。六祖下旁出凡二世。應化聖賢。未

詳嗣法。亡名古宿。南嶽下凡十一世。共

二百四十八人。五百五十三則機緣。青原下凡十世。共二百六十四人。五百五十四則機緣。續南嶽下至十八世。共二百一十二則機緣。續青原下至十四世。共四十七則機緣。

禪宗正脈二十勸賞
明弘治真如寺沙門如菴集
於五宗機緣中。取其顯明簡直者集出。使人易曉
禪宗頌古聯珠通集二十勸賞
南嶽田赤
宋光孝寺沙門法應集元沙門普會

續集明中天竺住山沙門淨戒重校
初集機緣三百二十五則。作頌宗師一百二十二。頌有二千一百首。續加機緣四百九十三則。作頌宗師四百二十六人。頌有三千零五十首
六祖大師法寶壇經一卷
前南密
教萬讀
北扶
嗣祖比丘宗寶編靈谷住持淨戒重校

韶州韋刺史請師於大梵寺說法。師先說得法行由。次說摩訶般若波羅蜜義。并無相頌。次答實無功德之疑。次答願生西方之間。次示一行三昧。次示心不住法。道即流通。心若住法。名為自縛。次示教無頓漸。人有利鈍。次示坐禪元不著心。亦不著淨。亦不是不動。次示坐禪實義。次傳自性五分法身香。授無相懺悔。發四弘誓願。授無相三歸依戒。又說一體三身及頌

古尊宿語錄四十
中有阿育王山
住持大觀序
南嶽馬祖一百丈海黃檗運臨濟玄

頤藏主搜探靈谷寺住持淨戒重校
興化獎睦州蹤南院顯風穴沼首山念石門聰汾陽昭唐明高慈明圓南泉願子湖神力蹤趙州諡雲門偃楊岐會道吾真白雲端佛照光北磬簡物初觀晦機熙笑隱訴仲方倫覺源曇有宋澤廣五祖演葉縣省神鼎護翠岩芝法華舉佛眼遠大隋真投子同鼓山吳洞山初

師雲智門昨林香雲峰悅顯大雲庵文師南鄭耶覺陽汾雲門庵主古佛照禪師奏對語錄同宋孝宗時黃藥山斷際禪師傳心法要并施院錄一卷
唐河東裴休集并序
郎古尊宿語錄中重出而稍略

萬善同歸集卷六
宋永明智覺禪師延壽述
明衆善所歸皆宗實相
唯心訣九紙
宋永明智覺禪師延壽述
於中略標百二十種邪宗見解
定慧相資歌四紙
警世欠二紙
宋永明智覺禪師延壽述

明覺禪師語錄卷六
南同
北嶽
明靈谷寺沙門淨戒重校
上堂舉古勘辨拈古偈頌讚等共六卷
圓悟佛果禪師語錄卷十七
有秋延壽序
及張浚序
北漢惠

學徒若平集淨戒重校
上堂語六卷開示法語三卷小參示衆四卷頌古一卷拈古三卷偈頌讚一卷
大慧普覺禪師語錄三十
說或武
宋乾道門人龜閣集

天目中峰和尚廣錄三十
丁俊父
元至治門人慈寂集
真心直說一卷
元曹谿山老納知訥述
凡十五章明正信異名妙體妙用乃至所往以釋疑問後附誠初心學人文又附晚山正凝禪師示蒙山法語東山崇藏主送子行腳法語蒙山示衆蒙堂跋

高麗國普照禪師修心訣一卷
直指心性本來同佛既悟心已或習輕則用自性定慧門或習重則用隨相對治門皆與先修後悟者不同
禪宗決疑集一卷
元西蜀智徹述
示提話頭工夫次第

五賢首宗
修大方廣佛華嚴法界觀門
已之本
唐終南山釋杜順集
略有三重真空中第一理事無礙第二周徧含容第三三三又各辨十門
華嚴法界玄鏡一卷
北南
唐清涼山大華嚴寺沙門澄觀述
即釋前法界觀門

注華嚴法界觀門一卷
前後有義休
淨源二序
北南
唐圭峰蘭若沙門宗密註

修華嚴奧旨安盡遺源觀

十二 南齊 北齊

唐京大薦福寺沙門法藏述

一顯一體謂自性清淨圓明體二起二用謂海印森羅常住用法界圓明自在用三示三徧謂一塵普周法界徧一塵出生無盡徧一塵含容空有徧四行四德謂隨緣妙用無方德威儀住持有則德柔和質直攝生德普代衆生受苦德五入五止謂照法清慮離緣止觀人寂怕網欲止性起繁興法爾止定光顯現無念止事理玄通非相止六起六觀謂攝境歸心真空觀從心現境妙有觀心境秘密圓融觀智身影現衆緣觀多身入一鏡像觀主伴互現帝網觀後有淨源序

華嚴金師子章

宋有

唐京大薦福寺沙門法藏述

因對武后問借庭前金師子爲喻初明緣起二辨色空三約三性四顯無相五說無生六論五教七勒十玄八括六相九成菩提十入涅槃以顯華嚴教觀

金師子章雲問類解

十三 南齊 北齊

宋沙門淨源述

禪源諸詮集都序

四 南齊 北齊

亦名禪那理行諸詮集圭峰山沙門宗密述今但存序大意先判三宗三教然後會爲一味以息鬭諍意則美矣惜其未盡善也夫論宗意教意則不可有三此圭公所知也若論宗門教門則非止局三此圭公所昧也又彼云南嶽天台依三諦之理修三止三觀教意雖最圓

妙然其趨入門戶次第亦只是前之諸禪行相此則似僅涉獵次第禪門及重蒙止觀二書絕未親見大乘止觀摩訶止觀者矣今據大乘止觀摩訶止觀何嘗不頓同佛體迥異諸門乎又彼云諸部般若千餘卷經及中百門論等皆說破相教智度論百餘卷亦說此理但論主通達不執故復將大小乘法相潛同後一眞性宗今問智論中論香龍樹所造也何以一執一不執乎又龍樹尚能通達不執潛通後宗佛說般若豈反有執止名彼相乎般若經云菩薩欲具足一切佛法者當學般若謂之唯說破相可乎又彼云心是名知是體譬如水是名淨是體尤爲可笑夫說水口固不淨即說淨口豈淨哉說心固不得體即說知豈便得體哉故古人云知之一字衆妙之門又云知之一字衆禍之門而圭公乃於能詮文字妄分親疏何耶又彼云法華且收二乘至涅槃經方普收六道尤爲可笑調達授記不收地獄乎龍女成佛不收畜生乎妙莊悟道不收邪見乎散心稱名龍子聚沙不收人天乎又彼云破相止說二諦性宗則爲三諦是誠未究七種二諦五種三諦之旨者也嗚呼淺矣

原人論

八 南齊 北齊

唐終南山草堂寺沙門宗密述

斥迷執第一

直顯眞源第三

皆爲正論

華嚴原人論解

卷四 茲

元長安大開元寺沙門圓覺述

即解前論科一卷解三卷

註華嚴七字經題法界觀門三十頌

元歸德法雲沙門琮湛集註

右註解夷門山廣智大師本嵩所述經題觀門偈頌點示初機禪門眼目

六慈恩宗

眞唯識量

宋永明壽禪師宗鏡錄中節出

八識規矩補註

明魯庵沙門善泰註

六離合釋

七密宗

陀羅尼雜集

宋詳撰者今附梁錄

第一卷七佛所說神呪并八菩薩所說神呪合十五首

第二卷釋摩男阿難比丘普賢菩薩等共十八呪

卷第三摩醯首羅天等共呪十一首

文殊說四弘誓虛空藏說四淨土妙行觀世音說四攝法救脫四弘誓跋陀和說八菩薩妙行大勢至說四誓利益衆生心無疲倦得大勢說四事擁護作佛事者堅勇說四菩薩妙行并諸菩薩天龍各各說偈

卷第四阿彌陀鼓音聲王陀羅尼等共呪二十一首

卷第五除一切惡畏毒害伏惡魔陀羅尼等共呪二十七首

卷第六除障陀羅尼等共呪九首

五戒神名二十五三歸神名有九護伽藍神名十八燒香散華等呪共二十二

首 卷第七、滅一切罪得一切所願陀
羅尼等、共呪七十九首 卷第八、六字
大陀羅尼經等、共呪二十二首 卷第

九、阿吒婆拘上佛陀羅尼等、共呪十首
歎佛三昧經一段 卷第十、定志慧見
陀羅尼等、共呪三十一首

顯密圓通成佛心要集卷二 有陳 南贊
覺序 北封

宋北療金河寺沙門釋道殿集

開示修行一真大法界心、及持誦準提
呪法、然與準提三譯、及尊那經、並不全
合

密呪圓因往生集卷一 有寶宗 南贊
覺序 北封

智廣慧真編集、金剛幢譯定
集諸經神呪三十三段、華梵並書

八律宗

曼無德部四分律刪補隨機羯磨二卷北
卷北

唐沙門釋道宣撰

南海寄歸內法傳卷四 南功
北尹

唐沙門釋義淨撰

凡四十章

說罪要行法

受用三水要行法

護命放生儀軌法三法 北南
合卷 北功

三法並義淨法師作

閱藏知津卷第四十二

閱藏知津卷第四十二

北天目沙門釋智旭彙輯

雜藏 此方撰述第二之二

九、纂集

諸經要集二十卷北 南八卷家
作三十卷 北路依槐

唐西明寺沙門道世玄撰撰

三寶部第一、敬佛篇六緣、敬法篇八緣、

敬僧篇三緣、敬塔部第二、有七緣

攝念部第三、有四緣、入道部第四、有

四緣、吹讚部第五、有三緣、香燈部

第六、有四緣、受請部第七、有八緣

受齋部第八、有二緣、破齋部第九、有

二緣、富貴部第十、有二緣、貧賤部

第十一、有五緣、獎導部第十二、有七

緣、報恩部第十三、有三緣、放生部

第十四、有四緣、興福部第十五、有六

緣、擇交部第十六、有五緣、思愼部

第十七、有五緣、六度部第十八、布施

篇有七緣、持戒篇有二緣、忍辱篇有三

緣、精進篇有三緣、禪定篇有二緣、智慧

篇有二緣、業因部第十九、有五緣

欲蓋部第二十、有三緣、四生部第二

十一、有六緣、受報部第二十二、有九

緣、十惡部第二十三、有十緣、詐僞

部第二十四、有六緣、惰慢部第二十

五、有三緣、酒肉部第二十六、有三緣

占相部第二十七、有三緣、地獄部第

二十八、有八緣、送終部第二十九、有

九緣、雜要部第三十、有十三緣

經律異相五十 南經至戶
卷一 北經至和

梁沙門僧旻寶唱等撰

天部上下卷一 二地部 三應始終佛部第

一、四應身益物佛部第二、五現涅槃後

事佛部第三、選佛舍利塔第一、造佛形

像第二、法滅盡第三、六外緣佛部第四

七、自行菩薩部第一、八外化菩薩部第

二、九隨機現身、上菩薩部第三、十隨機

現身、下菩薩部第四、出家菩薩僧部

第一、二聲聞無學第一、僧部第二、三聲

聞無學第二、僧部第三、四聲聞無學第

三、僧部第四、五聲聞無學第四、僧部第

五、六聲聞無學第五、僧部第六、七聲聞

無學第六、僧部第七、八聲聞不測淺深

僧部第八、九聲聞學人僧部第九、十二聲

聞行惡行僧部第十二、十聲聞無學沙

彌僧部第十三、十一聲聞無學尼僧部

第十二、二十轉輪聖王諸國王部第一

四、二十行菩薩道上諸國王部第二、二十

行菩薩道下諸國王部第三、二十行聲

聞道上諸國王部第四、二十行聲聞道

中諸國王部第五、二十行聲聞道下諸

國王部第六、二十諸國王夫人部、三行

菩薩道諸國王王子部、三行菩薩道

下諸國太子部、三學聲聞道諸國

太子部下、三諸國王女部、三得道

長者部、三雜行長者部下、三優

婆塞部、三優婆夷部、三外道仙人

部、三梵志部、十四婆羅門部、十四居士

部、四十估客部、四十男庶人部、四十

女庶人部、四十鬼神部、四十雜獸畜

生部上四十 寓南生部中寓南生部下
八十地獄部上四十 地獄部下五十 並引
大小諸經中事相以示勸誡

法苑珠林

百卷 前有李肇 南齊書時 字仲思序 北齊書時

唐西明寺沙門釋道世撰

劫量篇第一 小劫有六部一述意二
疫病三刀兵四饑饉五相生六對除大
劫有四部一時量二時節三壞劫四成
劫

三界篇第二 初明四洲有十二部述
意乃至優劣次明諸天有二十二部辨
位乃至送終

日月篇第三 有十三部述意乃至地
動

六道篇第四 諸天四部述意至報謝
人道八部述意至受苦脩羅七部述意
至戰鬪鬼神十一部述意至舍宅畜生
十部述意至好醜地獄八部述意至誠
助

千佛篇第五 七佛九部述意至久近
因緣三部述意引證業因種姓四部述
意至求婚降胎六部述意至獎導出胎
八部述意至校量侍養三部述意養育
善徵占相八部述意至百福遊學四部
述意至校量納妃六部述意至神異厭
苦四部述意至厭欲出家十部述意至
會同成道十部述意至變化說法三部
述意起機說益涅槃五部述意至弟子
結集二部述意結集

敬佛篇第六 有七部述意乃至觀音
於中第四彌陀又六部述意至引證第

五彌勒又五部述意至發願

敬法篇第七 有六部述意乃至謗罪
敬僧篇第八 有六部述意乃至違損
致教篇第九 有六部述意乃至儀式

福田篇第十 有三部述意優劣平等
歸信篇第十一 有三部述意小乘大乘

士女篇第十二 俗男三部述意誠俗
勸導俗女二部述意奸偽

入道篇第十三 有六部述意至引證
慚愧篇第十四 有六部述意引證

獎導篇第十五 有六部述意乃至業
因

說聽篇第十六 有九部述意乃至利
益

見解篇第十七 有六部述意引證
宿命篇第十八 有六部述意乃至五

通至誠篇第十九 有八部述意乃至濟
難

神異篇第二十 有五部述意乃至雜
異

感通篇第二十一 有六部述意聖迹
住持篇第二十二 有十部述意乃至

鬼神
淨道篇第二十三 有六部述意引證

妖怪篇第二十四 有六部述意引證
變化篇第二十五 有六部述意通變

厭欲
眠夢篇第二十六 有六部述意乃至

無記

興福篇第二十七 有八部述意乃至
洗僧

攝念篇第二十八 有六部述意引證
發願篇第二十九 有六部述意引證

法服篇第三十 有六部述意乃至違
損

然燈篇第三十一 有六部述意引證
懸旛篇第三十二 有六部述意引證

華香篇第三十三 有六部述意引證
頌讚篇第三十四 有六部述意引證

讚歎音樂
敬塔篇第三十五 有六部述意乃至

修故
伽藍篇第三十六 有六部述意營造

致敬
舍利篇第三十七 有六部述意乃至

感福
供養篇第三十八 有六部述意引證

受請篇第三十九 有六部述意乃至
施福

輪王篇第四十 有六部述意至育王
君臣篇第四十一 有六部述意至王

都
納諫篇第四十二 有六部述意引證

審察篇第四十三 有六部述意審察
審過審學

思慎篇第四十四 有六部述意乃至
慎過

儉約篇第四十五 有六部述意引證
懲過篇第四十六 有六部述意乃至

和順篇第四十七 有六部述意乃至

和事

誠勵篇第四十八 有六部述意乃至

雜誠

忠孝篇第四十九 有五部述意乃至

業因

不孝篇第五十 有四部述意乃至棄

父

報恩篇第五十一 有二部述意引證

背恩篇第五十二 亦二部

善友篇第五十三 亦二部

惡友篇第五十四 亦二部

擇交篇第五十五 亦二部

眷屬篇第五十六 有四部述意乃至

離著

較量篇第五十七 有七部述意乃至

方土

機辯篇第五十八 有三部述意菩薩

羅漢

愚慧篇第五十九 有三部述意般若

雜癡

詐僞篇第六十 有六部述意乃至詐

畜

惰慢篇第六十一 有二部

破邪篇第六十二 亦二部

富貴篇第六十三 亦二部

貧賤篇第六十四 有五部述意至貧

女

債負篇第六十五 有二部述意引證

誣訟篇第六十六 亦二部

謀謗篇第六十七 有五部述意乃至

呪術篇第六十八 有七部述意乃至

雜呪

祭祠篇第六十九 有三部述意獻佛

祭祠

占相篇第七十 有二部

祈雨篇第七十一 有四部述意乃至

河海

園菓篇七十二 有五部述意乃至

種子

漁獵篇七十三 有二部

慈悲篇七十四 有五部述意乃至

觀苦

放生篇七十五 有二部

救厄篇七十六 有五部述意乃至

獸王

怨苦篇七十七 有五部述意乃至

雜難

業因篇七十八 有五部述意乃至

引證

受報篇七十九 有十二部述意乃至

至住處

罪福篇八十 有四部述意乃至福

行

欲蓋篇八十一 有二部五欲五蓋

四生篇八十二 有五部述意乃至

五生

十使篇八十三 有四部述意乃至

斷障

十惡篇八十四 有十三部述意業

因果報殺生乃至邪見

智慧

懺悔篇八十六 有六部述意乃至

洗懺

受戒篇八十七 有七部一述意二

勤持三三歸四五戒五八戒六十善七

三聚

破戒篇八十八 有二部

受齋篇八十九 有二部

破齋篇九十 亦二部

賞罰篇九十一 亦二部

利害篇九十二 亦二部

酒肉篇九十三 有三部述意飲酒

食肉

穢濁篇九十四 有四部述意五辛

噓氣便利

病苦篇九十五 有六部述意引證

瞻病醫療安置斂念

捨身篇九十六 有二部

送終篇九十七 有四部述意捨命

遣送受生

法滅篇九十八 有九部述意五濁

時節度女佛鉢訛替破戒誣訟損法

雜要篇九十九 有十部述意四依

四果四食淨口鳴鐘入衆求法衰相雜

行

傳記篇第一百 有六部述意翻譯雜

集般若與福歷算

釋迦譜

卷十南齊北齊

釋迦始祖劫初刹利相承姓緣譜第一

賢劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

劫初姓

釋迦始祖

釋迦氏緣譜第三降生釋種成佛緣譜
第四在七佛末種姓衆數同異譜第五
同三千佛緣譜第六內外族姓名譜第
七弟子姓釋緣譜第八四部名開弟子
譜第九從兄調達出家緣記第十從弟
阿那律跋提出家記第十一弟孫陀羅
難陀出家緣記第十二子羅云出家緣
記第十三姨母大愛道出家緣記第十
四父淨飯王泥洹記第十五母摩耶夫
人記第十六姨母大愛道泥洹記第十
七釋迦種滅宿業緣記第十八竹園精
舍緣記第十九祇洹精舍緣記第二十
髮爪塔緣記第二十一天上四塔緣記
第二十二優填王造栴檀像記第二十
三波斯匿王造金像記第二十四阿育
王弟出家造石像記第二十五留影在
石室記第二十六雙樹般涅槃記第二
十七八國分舍利記第二十八天上龍
宮舍利寶塔記第二十九龍宮佛髻塔
記第三十阿育王造八萬四千塔記第
三十一塔宿緣記第三十二法滅盡緣
記第三十三法滅盡相記第三十四已
上並兼引大小乘經律以明化迹
釋迦氏譜一卷 南相 北相
唐釋道宣撰
一敘所依賢劫二敘氏族根源三敘所
託方土四敘法王化相五敘聖凡後風
大意與前譜同前文簡略
釋迦方誌二卷 北 南相 北相
唐釋道宣撰
封疆篇第一 統攝篇第二 中邊篇

第三 遺迹篇第四具明五印度百五
十餘國中佛事並是西域記中錄出
遊履篇第五略明十六人往西求法
時住篇第七 教相篇第八紀歷代所
立寺數所譯經數所度僧尼之數
翻譯名義集十四卷 前有目錄 頁新
宋姑蘇景德寺法雲編
十種通號第一諸佛別名第二乃至寺
塔壇幢第六十四並舉梵名而釋其義
大明三藏法數四十卷 北見地碣石 南見
明天竺山沙門一如集
教乘法數四十卷 前有目錄 續藏南
明會稽沙門圓澤集
始從一數終至八萬四千各列名略引
釋之
禪林寶訓四卷 宋
宋沙門妙喜竹菴共集東吳沙門薛
善重集
凡三百篇大概使學者削勢利人我
道德仁義
緇門警訓十卷 前有目錄 陸
明嘉禾沙門如悉續集
始自嵩山警策終於梁皇捨道事佛詔
凡二百餘首
百丈清規八卷 前有正統年謝靈運等請 重刊 宋本并元朝舊付
元至元聖壽寺沙門德輝重編大誨
校正
分爲九章大抵多是世諦流布不唯非
佛世芳規亦且非古百丈風格矣
十傳記
佛祖統紀四十卷 南見地碣石 北見

宋四明東湖沙門志磐撰
前有通例一卷釋迦本紀一西土二十
四祖紀二東土九祖紀三興道下八祖
紀四諸祖旁出世家五諸師列傳六諸
師雜傳七宋詳承嗣傳八歷代傳教表
九佛祖氏繫表十山家教典志十一淨
土立教志十二諸宗立教志十三三世
出興志十四三界名體志十五法門光
顯志十六法運通塞志十七名文光教
志十八歷代會要志十九
佛祖歷代通載三十卷 前有目錄 續藏南
元大中祥符寺華亭合念常集
目錄一卷七佛偈及彰所知論一卷從
第二卷至二十二卷載盤古乃至元朝
至正年間一切三教事蹟今分爲三十
四卷
歷代三寶記十五卷 南主云 北相
隋開皇十七年翻經學士費長房撰
初三卷上列甲子係以帝年下注佛生
出家成道入滅乃至孔子初生間禮獲
麟等事訖至開皇時佛法東流翻譯次
第一 次九卷詳記歷代譯師所譯經典
次一卷大乘錄入藏目 次一卷小乘
錄入藏目 後一卷開皇三寶錄總目
高僧傳十四卷 南相 北相
梁嘉祥沙門釋慧皎撰
序云始於漢明帝永平十年終至梁天
監八年凡四百五十三載二百五十七
人又旁出附見者二百三十九人開其
德業大爲十例一日譯經二日義解三
日神異四日習禪五日明律六日遺身

七日誦經。八曰興福。九曰經師。十日唱導。譯經始攝摩騰。終求那毘地。共三十五人。義解始朱士行。終曇斐。共百人。神異始佛圖澄。終釋保誌。共二十人。習禪始竺僧顯。終釋慧明。共二十一人。明律始釋慧嚴。終釋僧佑。共十三人。忘身始僧暉。終曇弘。共十一人。誦經始曇遠。終道琳。共二十一人。興福始慧達。劉薩訶。終法悅。共十四人。經師始帛法橋。終釋慧忍。共十一人。唱導始道照。終法鏡。共十人。

續高僧傳三十一卷北南觀世音經作四十卷北北佐至衡

唐釋道宣撰

序云。始距梁之初運。終唐貞觀。十有九年。一百四十四載。包括岳瀆。歷訪華夷。正傳三百三十一人。附見一百六十人。大爲十例。一譯經。二義解。三習禪。四明律。五護法。六感通。七遺身。八讀誦。九興福。十雜科。譯經始僧伽婆羅。終僧那提。正十五人。義解始法申。終義褒。正百六十一人。習禪始僧副。終慧明。正九十八人。明律始法超。終曇光。正二十九人。護法始曇無最。終慈藏。正十八人。感通始勒那鉢提。終淨辯。正百十八人。遺身始法凝。終道休。正十二人。讀誦始志湛。終寶相。正十四人。興福始明達。終慧雲。正十二人。雜科聲德始慧明。終寶巖。正十二人。有宋高僧傳三十卷前南觀世音經表及批卷北宅曲阜宋沙門贊寧智輪同奉勅撰。譯經始唐義淨。終唐滿月。正三十二人。

閱藏知津卷第四十三

義解始唐魏基。終宋義寂。正七十一人。習禪始唐弘忍。終宋德韶。正百三人。明律始唐道宣。終周澄楚。正五十八人。護法始唐成秀。終周道正。正十八人。感通始後魏檀特師。終宋法圓。正八十九人。遺身始唐僧藏。終宋懷德。正三十二人。讀誦始隋行堅。終宋守真。正四十二人。興福始周法成。終宋師律。正五十人。雜科聲德始南宋智一。終宋宗淵。正四十五人。

法顯傳一卷北南兵

東晉沙門法顯。自記遊天竺事。

大唐西域記十二卷北前有附書左傳南千兵北魏

唐三藏法師玄奘奉詔譯。大總持寺沙門釋辯機撰。

記往返。共一百三十八國中風土。及佛法靈跡。唯摩竭陀國最詳。

大唐大慈恩寺三藏法師傳十卷南有沙門釋卷十意深序

唐昭仁寺沙門慧立。本釋彥棕。箋

卽玄奘大師始終事蹟也。

大唐西域求法高僧傳二卷南北兵

唐三藏法師義淨撰。

總有五十六人。又重歸南海傳。有師資四人。

比丘尼傳四卷北南功

梁莊嚴寺釋寶唱撰。

起晉咸和。訖梁普通。凡六十五人。

神僧傳九卷北南

不出編錄人名。

始自漢摩騰。終元膺巴。凡二百八人。

閱藏知津卷第四十四

北天目沙門釋智旭彙輯
雜藏 此方撰述第二之三

弘明集十四卷
卷十四 南齊書
卷八 北齊書

梁釋僧佑撰

牟子理惑論三十七篇，正源論未詳宗炳明佛論一名神不滅論，孫綽喻道論，宗居士炳答何承天書難白黑論，顏光祿延之難何承天達性論，羅君章更生論，鄭道子神不滅論，遠法師沙門不拜王者論五篇，遠法師答何嶺南難沙門袒服論，遠法師答桓玄明報應論，遠法師三報論，道恆法師釋駁論，明僧紹正二教論，周刻顯難張長史難門論，謝靈之折夷夏論，朱昭之難夷夏論，朱廣之諸夷夏論，慧通法師駁夷夏論，僧慧法師我華論，玄光法師辯惑論，記室劉勰滅惑論，僧順法師析三破論，大梁皇帝立神明成佛義記，并吳興沈續作序注，蕭琛難范縝神滅論，曹思文難范縝神滅論，并二啓詔答大梁皇帝勅答臣下神滅論，莊嚴寺法雲法師與公王朝貴書，并公王朝貴六十二人答，何令向之答宋文皇帝讚揚佛教事，高明二法師答李交州森難佛不見形事，并李司徒文宣王書與孔中丞稚莊釋疑惑，并箋答，恆標二公答姚主勸罷道書，并僧契僧遷鳩摩答姚主奏，并遠法師答桓玄

勸罷道書，并釋僧肇答劉青州勸還俗書，并劉寄往習鑿齒與釋道安書，譙王書論孔釋張新安答，鄭道子與禪師書論，謝靈運伯倫書與王司徒論，謝靈運法師書，范伯倫書，范伯倫與生觀二法師書，范伯倫書，表并詔往返四首，晉尚書何充等執沙門不應敬王者奏三首，并詔二首，桓玄與八座書，論道人敬王事，并八座答桓玄與王令書，論敬王事，并王令答，往返八首，廬山遠法師答桓玄論沙門不應敬王者書一首，并二首，桓玄詔沙門不復敬天子，并十篇之等，答往返五首，遠法師與桓玄論料簡沙門書一首，并桓玄支道林法師與桓玄論州符求沙門名籍書一首，天保寺釋道盛啓齊武帝論檢試僧事，并嘉賓奉法要，顯廷之庭詰二章，王該日燭竺道爽檄秦山文，釋智靜檄魔文，釋寶林破魔書布文，釋僧佑弘明論，廣弘明集三十卷，南齊書三十卷，北齊書四十卷，北齊書五卷，唐終南山釋道宣撰

歸正篇第一 始商太宰問孔子聖人終釋彥綜通極論凡十五篇
辨惑篇第二 始魏陳思王辨道論終唐李師政內德論凡十八篇
佛德篇第三 始支道林佛像讚終舍利感應記凡六十餘首
法義篇第四 始晉戴安公釋疑論終釋明溶答博士柳宣書凡七十餘首
僧行篇第五 始東晉丘道護支曇諦誅終百官駁儀表啓狀等及詔所親表啓論等凡五十餘首
慈濟篇第六 始沈休文究竟慈悲論終梁武帝斷酒肉文凡五首
戒功篇第七 始遠公與劉遺民書終南齊文宣公淨行法門凡十首淨住子淨覺撰後門第一終卷顯莊嚴門第三十一即慈悲之宗也
啓福篇第八 始諸帝與太山朗法師書終唐太子西明寺鐘銘凡四十餘首
海罪篇第九 始梁簡文謝勅爲建涅樂懺啓終梁陳皇帝依經悔過文凡十五首
統歸篇第十 梁武帝淨業賦并序梁高祖孝思賦梁宣帝遊七山寺賦梁王錫府山寺賦魏高允鹿苑賦李顯大業賦并序釋慧命詳玄賦蕭子雲玄圃閣講賦釋真觀夢賦江淹傷愛子賦無爲論釋道安檄魔文魔王報機破魔露布文平魔教文平心露布文晉沙門支道林讚佛詩八首終宣法師秋日遊東山寺尋殊雲二法師一首凡一百五十八首
集古今佛道論衡實錄南齊書北齊書
唐終南山釋道宣撰
後漢隆法道士表請角試事第一乃至唐天子在司成宣范義稱宅難莊易義第三十三皆辨釋老優劣事
續集古今佛道論衡卷一 南齊書北齊書
唐沙門智昇撰
西域天竺國事出後漢列傳七十八集神州塔寺三寶感通錄三卷北齊書南齊書
唐麟德元年終南山釋道宣撰

初明舍利表塔共緣二十第二靈像垂降共緣五十第三引聖寺瑞經神僧聖寺十二瑞經三十八神僧三十

集沙門不應拜俗等筆六有太原王摩訶羅

唐弘福寺沙門釋彥悰纂錄

故事篇第一上共十八首故事篇下共十四首聖朝議不拜篇第二上下聖朝議拜篇第三上各有彈詞議拜篇下結成不拜

破邪論二有康祿寺序南冠

唐沙門釋法琳撰

廣破傳奕邪說

辯正論八卷北有陳子南冠

唐沙門釋法琳撰東宮學士陳子良注

三教治道篇第一上下十代奉佛篇第二上下佛道先後篇第三釋李師資篇第四十喻篇第五答傳道士十異九箴篇第六答外九迷論氣爲道本篇第七信毀交報篇第八品藻衆書篇第九儒推孝經佛備衆典出道儒謬篇第十略明八謬歷世相承篇第十一略辨九事歸心有地篇第十二引梁武帝拾遺勅文及蕭綸等受菩薩戒啓後有法琳

尚書右僕射蔡國公書

十門辯惑論二南冠

唐興善寺沙門釋復禮撰

通力上感門一應形俯化門二淨穢土別門三迷悟見殊門四顯實得記門五反經讚道門六觀業救捨門七隨教抑揚門八化佛證顯門九聖王與替門十

答太子文學繼無二釋典稽疑

張正論三南冠

唐佛授記寺沙門玄奘撰

廣破靈寶等經天尊等名之僞

宋無盡居士張商英述

廣破歐陽修誘佛邪說申明佛理後附李長者昭化院記及徐師川跋鄭德與後序

譚津文集二十孟柯

宋明教禪師契嵩撰

初一卷目錄并行業記前三卷即輔教篇重出第四卷皇極論及中庸解五篇第五至第七卷論原四十篇雜著六篇第八卷雜著六篇萬言書一封第九卷書啓共十三封第十卷書啓狀共四十四封第十一卷叙十四篇又九篇第十二卷志記銘碑十二篇第十三卷碑記銘表辭七篇述題書贊傳評十二篇第十四至十六卷非韓三十篇第十七卷古律詩六十首第十八卷唱和詩六十九首第十九卷諸師序讚詩題疏并後序

輔教篇三南冠

宋明教禪師契嵩撰

原教勸書三篇廣原教十并二孝論并三十一壇經贊真諦無聖論元六篇中至元辯僞錄卷五有張治清序北南冠

元雲峰禪寺沙門祥邁奉勅實錄撰

妄立天尊僞第一乃至偷佛神化僞第十四并後記共二當時侵奪僧寺及辨

論勅復事實二聖旨焚毀諸路偽道藏經之碑下火文如意答石介怪記聖旨特建釋迦舍利靈通之塔碑文共一

三教平心論二南冠

元靜齋學士劉謹撰

先明三教並是勸人止惡行善不可偏廢次明極功淺深不同後廣破韓愈之說并破歐陽程朱之說

折疑論五南冠

比丘子成號妙明號西域師子比丘述註

叙問第一聖生第二言佛降誕之迹問佛第三答不稱姓名而稱佛之間喻舉第四喻明佛經非是繁而不要宗師第五言古今帝王賢士皆宗師佛通相第六通明佛之妙相論孝第七拒毀第八評儀第九舉問第十答事鬼知死之問解惑第十一解夷夏之惑釋誘第十二辨施第十三殊見第十四隨宜第十五優劣第十六先知第十七謂漢明以前已先有知佛者尊釋篇第十八答方崇佛言符第十九吻合三教之理會名第二十會同三教聖人之名

十二音義

一切經音義二十五卷北前有道

唐翻經沙門玄應撰

卷一華嚴大集日藏月藏大威德法炬六經卷二大涅槃經卷三般若十部卷四兒實等十九經卷五海龍王等六十四經卷六法華經卷七

正法華等四十四經 卷八維摩等七十一經 卷九智度論 卷十般若燈等十論 卷十一正法念等四經 卷十二長阿含等十五經 卷十三般泥洹等八十七經 卷十四四分律 卷十五十誦僧祇五分三律 卷十六善見等二十一律 卷十七阿毘曇等五論 卷十八成實等十六論 卷十九佛本行集撰集百緣 卷二十陀羅尼等二十八集 卷二十一太菩薩藏等十三經 卷二十二瑜伽師地論 卷二十三顯揚等十論 卷二十四阿毘達磨俱舍論 卷二十五阿毘達磨順正理論

新譯大方廣佛華嚴經音義 二卷北序有
唐京兆靜法寺沙門慧苑述
紹興重雕大藏音 三卷前有柳南臺
宋精嚴寺釋處觀集
略如字彙共一百七十四部

十三目錄
出三藏記集 十五卷北有南序百
梁釋僧祐撰
卷一 集三藏緣記第一十誦律五百
羅漢出三藏記第二菩薩處胎經出八
藏記第三梵漢譯經文字音義同異記
第四前後出經異記第五
卷二 新集撰出經律論錄第一新集
條解異出經錄第二
卷三 新集安公古異經錄第一失譯
經錄第二涼土異經錄第三關中異經

錄第四新集律分爲五部記錄第五十八部記錄第六漢地四部記錄第七卷四 新集續撰失譯雜經錄 卷五 新集鈔經錄第一安公疑經錄第二新集疑經錄第三安公注經及雜經志錄第四小乘迷學竺法度造異儀記第五長安觀法師喻疑第六卷六至十一 共經序一百十篇 卷十二 雜錄序十篇 卷十三至十五 共傳三十二篇

衆經目錄 七卷今南即北
隋翻經沙門法經等奉勅撰
大乘修多羅藏錄第一分一譯一異譯二失譯三別生四疑惑五偽妄六小乘修多羅藏錄第二如前大乘毘尼藏錄第三如前小乘毘尼藏錄第四如前大乘阿毘曇藏錄第五如前小乘阿毘曇藏錄第六如前佛滅度後撰集錄第七西方聖賢一此土鈔集二傳記錄第八西域此方著述錄第九著述錄第九西域此方

衆經目錄 五卷北有南序百
隋仁壽年翻經沙門及學士等撰
單本第一重翻第二別生第三賢聖集傳第四疑偽第五
大唐內典錄 十一卷北有南并藏
唐沙門釋道宣撰
歷代衆經傳譯所從錄第一翻本單重人代存亡錄第二總攝入藏錄第三舉要轉讀錄第四有目缺本錄第五道俗述作注解錄第六支派陳化錄第七疑

偽經論錄第八錄目終始序第九應感興敬錄第十續錄一卷

武周刊定衆經目錄 十五卷北有南即北
唐沙門明佺等撰
大乘單譯經目一重譯經目二三大乘律論目六小乘單譯經目七重譯經目八小乘律論賢聖集傳十大小乘失譯經目十一闕本經目十二見定入藏流行目上下十三附刊定偽經目錄一卷

古今譯經圖記 四卷北有南
唐翻經沙門靖邁撰
始自漢明帝時摩騰尊者終於唐太宗時玄奘法師各叙其所譯經論續古今譯經圖記 一卷北有南
唐開元庚午歲沙門智昇撰
始自唐貞觀時沙門智通終於開元時金剛智國師

開元釋教錄 二十卷南作二十
北有南即北
唐西崇福寺沙門智昇撰
總括群經錄上分爲別分乘藏錄下更爲七有譯有本錄第一一千一百四十二部五千四十八卷有譯無本錄第二支派別行錄第三刪略繁重錄第四補闕拾遺錄第五疑惑再詳錄第六偽妄亂真錄第七有譯有本中又爲三一書藏三藏錄二聲聞三藏錄三聖賢傳記錄十一卷上共爲入藏錄三卷

開元釋教錄略出 四卷北有南
唐西崇福寺沙門智昇撰
即前入藏錄用千字文編定

至元法寶勘同總錄十卷 前有釋克己及淨伏序

元講經論沙門慶吉祥等奉詔集

初總標年代括人代之宏綱自漢明戊

辰迄至元乙酉凡一千二百十九年歷

朝二十二代譯師一百九十四人所出

三藏一千四百四十部五千五百四十

六卷二別約歲時分記錄之殊異

三略明乘藏顯古錄之梯航開元錄所

紀一千一十六部四千五百七卷貞元

錄所紀一百二十七部二百四十二卷

祥符錄所紀二百部三百八十四卷景

祐錄所紀十九部百五十卷弘法錄及

拾遺編七十五部百五十六卷四廣

列名題彰今日之倫序初契經藏分菩

薩聲聞菩薩藏中又分顯密顯中先列

般若等五大部略同南北兩藏二調伏

藏亦分菩薩聲聞三對法藏亦分菩薩

聲聞於中先出梵語經題次出此間經

題後出譯人及品數

大藏聖教法寶標目十卷 前有王古序偶及釋克己序

元清源居士王古撰

即依勘同總錄略標各經卷帙及品數

大旨

大明重刊三藏聖教目錄三卷 南齊北齊

即南藏目錄分十七科一般若部二寶

積部三大集部四華嚴部五涅槃部六

五大部外重譯經七單譯經八小乘阿

含部九小乘單譯經十宋元入藏諸大

小乘經十一西土聖賢撰集十二大乘

律十三小乘律十四大乘論十五小乘

論十六續入藏諸論十七此方撰述

十四序讚詩歌

大明太宗文皇帝御製序文一卷 南主

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

諸佛世尊如來菩薩尊者神僧名經四十卷 北云亭龍門

宋徑山大慧禪師宗杲集并著語

大慧書二

宋徑山沙門釋宗杲撰

雪巖欽禪師語錄

高峯妙禪師語錄

天如則禪師語錄

楚石琦禪師語錄

紫柏老人全集

三十 前有慈山大師并居士李日華序

明徑山沙門釋真可撰

方便語

明慈山德清著

壽昌經禪師語錄二

門人元來集

唯識開蒙

元義臺寺宗法圓明通濟大師雲峰集

集

林間錄二

宋明白庵釋惠洪撰

羅湖野錄二

宋江西沙門曉登集

大慧普覺禪師宗門武庫一

參學比丘道謙編

緇門崇行錄一

明古杭雲棲沙門株宏輯

釋氏通鑑十二

宋括山一庵釋本覺編集

釋林僧寶傳三十

前有長沙侯延慶引臨川張安序

宋明白庵居沙門惠洪撰

續原教論上下

明翰林院待詔建安沈士榮著

通製

佛法金湯編十六

明會稽沙門釋心泰編

廣養濟院說

大明釋教案門目錄四 標目四 案目義門一 卷十

四十

明東吳沙門釋寂曉集

已上此方撰述始自御製序文終至釋教案門等共四十八種老人但載其名甫即示寂今不敢妄增敬依原稿錄出觀者諒之○光緒辛卯金陵

刻經處校訂重刊添註撰述人名其無攷者缺焉

閱藏知津卷第四十四

閱藏知津卷第四十四

● No. 75
大藏一覽集

門目總類

先王品	因出品	持誦品	唐梵品
示生品	出家品	十號品	第九卷係
成道品	度生品	十號品	第八卷係
入滅品	常住品	相好品	第七卷係
原道品	教興品	緣覺品	第六卷係
優劣品	究竟品	等覺品	第五卷係
釋疑品	證驗品	入道品	第四卷係
托胎品	五蘊品	大干品	第三卷係
煩惱品	三歸品	三災品	第二卷係
十善品	布施品	有情品	第一卷係
持戒品	忍辱品	諸天品	
精進品	禪定品	報應品	第五卷係
般若品	方便品	有情人	
造像品	事親品	三災品	
雜緣品	十惡品	大干品	第六卷係
懺悔品	臨終品	入道品	第七卷係
報應品	賢劫品	緣覺品	第八卷係
諸天品	四洲品	等覺品	第九卷係
有情品	地獄品	相好品	
三災品	劫量品	十號品	
大干品	四衆品	持誦品	
入道品	聲聞品		
緣覺品	菩薩品		
等覺品	法身品		
相好品	神足品		
十號品	教相品		
持誦品	唐梵品		

宗服品 正傳品
旁出品 分派品
散聖品 流通品
以上十卷計六十品因緣共一千一百八十有一則
大藏一覽集門目總類

大藏一覽集目錄

寧德優婆塞陳實謹編

卷第一

第一門 首標大覺先容俯為衆生作則

凡八品

先王品第一 附姓氏三則

混沌天地以開端 乃祖始王之統御

見釋迦譜又見第六卷三災劫量二品

因地品第二 三則

遠窮三大僧祇因 最後一生居補處

見毘婆沙論過現因果釋迦譜

示生品第三 一則

爰從兜率降來儀 慶誕毘嵐示色相

出家品第四 一則

四門遊觀忽警悟 中夜逾城驟出家

見釋迦譜

成道品第五 一則

六載雪山修苦行 一朝道樹悟明星

見釋迦譜

度生品第六 一則

初自鹿苑轉法輪 後止娑羅遺後囑

見釋迦譜涅槃經

入滅品第七 二則

能事既畢入泥洹 舍利以留為佛事

見釋迦譜泥洹經

常住品第八 一則

幻來生亦何嘗生 幻去滅亦何嘗滅

見宗門統要

第二門 次辯教門究意庶使學者知歸

凡六品四
緣二十則

原道品第九 六則

道無彼此元來一 教有權漸方設三

見金剛經華嚴經辯正論破邪論

三歸宛爾同三畏 五戒何曾異五常

見破邪論弘明集

教興品第十三 三則

吾佛下生光及處 此方千載教來時

見破邪論

金容入夢教西傳 舍利呈祥法東振

見破邪論三寶錄

優劣品第十一 六則

釋梵咸稱三界父 仲尼曾指大聖人

見普曜經智度論破邪論

孔老比佛安可對 賢僚辯法爲宣明

見破邪論成道記注

教分優劣人何信 經熟存亡事可知

見破邪論

究竟品第十二 九則

唯佛究竟一成功 譬金豈復重爲鑄

見圓覺經

諸天雖樂非解脫 十仙報盡復輪回

見佛因果經楞嚴經金剛經頌

怨家尚作父母想 教法肯生人我心

見圓覺經華嚴經永嘉云

直入三途代苦來 總教一切成佛去

見華嚴經金剛經

釋疑品第十三 二則

但知惡吉而善凶 詎識因隨而果應

見傳燈云

莫怪權臺之惡子 爭奈神堯亦有朱

見弘明集

證驗品第十四 二則

有天福盡投驢腹 非佛誰能脫彼殃

見晉書

沙門誦經超天界 庾信謗法報龜形

見法苑珠林

第三門 果於此道可入豈離自己本來

凡三品因緣
共六十二則

託化品第十五 二十二則

山三因緣感後有 亦三事合入其胎

見本事經提婆論法苑珠林大毘婆沙論

既捨此身受彼身 常持善業與惡業

見毘婆沙論二則宗鏡錄三則寶積經二則
瑜珈論

三十八箇七日變 一十九種諸風吹

見瑜珈論寶積經法苑珠林二則

罵僧罵昧胎淹久 懷兒智慧母聰明

見百緣經二則

五蘊品第十六 十五則

五蘊色受想行識 四大地水火風

見大乘五蘊論般若經宗鏡錄圓覺經大毘婆沙論

六根六識合六塵 十有二處十八界

見般若經宗鏡錄見婆沙論成唯識論攝大乘論大毘婆沙論

利根即說五有蘊 鈍者廣談十八界

見大毘婆沙論

衆生善惡皆心作 地獄天堂亦彼招

見宗鏡錄

三際求心不可得 隨緣應物豈非無

見宗鏡錄金剛經三昧經普照故經

略起有心而作解 還同在夢以非真

見宗鏡問答

煩惱品第十七 二十五則

貪瞋愚癡三不善 報業煩惱三障因

見般若經阿毘曇心論

三毒三漏至七漏 五蓋五欲并七慢

見毘婆沙論阿毘曇論涅槃經華嚴經二則雜阿含經中阿含經

三結五結仍九結 十使十纏并五見

見顯揚聖教論雜阿含經長阿含經毘婆沙論三則華嚴經楞嚴經注

煩惱障與所知障 增上緣并次第緣

見成唯識論攝大乘論二則寶積經

無明法性非一異 生死真如豈兩般

見宗鏡錄涅槃經

若斷身見業不起 既知無我欲何貪

見大莊嚴經二則

無人無我何生死 空死空生非我人

見宗鏡問答

卷第二

第四門 良由善惡二途故使升沈六道

凡一十六品因緣四百一十九則此門義廣分爲四卷

三歸品第十八 五則

先自歸依佛法僧 由是修持身口意

見羯磨經大方廣經華嚴經宗鏡

天福大盡將猪報 佛授三歸設道因

見新伏魔漢經

十善品第十九 二十三則

聞見如來得清淨 修種善根悉不虛

見華嚴經

修一善能破百惡 投星火可熱聚薪

見大涅槃經華嚴經

禮佛頓獲五種福 持惠能消百八愆

見殊林華增一阿含經不思經

離難一稱南無佛 隨聲大救滿船人

附滅
歡火滅

見智度論珠林果賢論法華經

四方山合王何計 一念檀修自可超

見涅槃經

受佛付囑寶頭盧 爲世福田植越供

見珠林云

食有四種時非時 業及一切聽不聽

見珠林問答處處經從婆塞戒經四分律普

雖獻一香一佛所 能遍無量無邊方

見三昧海經

五事不懈漸加功 十善圓成無上果

見四十二章經華嚴經

佛尚貴誠貪少福 人何厭善不動修

見增一阿含經

滴善寄佛祝藏之 經劫還渠終不失

見泥洹經

畜生念佛皆成道 始兒聞法也生天

見般泥洹經律異相云

布施品第二十 七十九則

給孤謀略機營寺 天界宮成先待渠

見經律異相云

阿育養生因施土 厥功後世報爲王

見阿育王經羅阿含經

舉家皆福隨人感 住世同演施佛來

見五分律

兒婦行檀宮殿樂 公姑障施滑飢贏

見覺喻經

婢施一金公主貴 負捨兩錢正后榮

見法苑珠林二則

三錢布施五里歡 後生伏藏如斯廣

見雜寶藏經

施一菓多劫無病 施一食七反爲天

見付法藏經達磨大師論

施一縷成就菩提 施一燈亦得作佛

見寶積經阿闍世王受決經

花奉慈尊蒙記前 草蓋如來證辟支

見探花達王上佛經菩薩本行經

採花上佛方途半 偶亡乘善達天中

見覺喻經

施寺未住雨爲壇 蒙佛曾臨福必然

見奈耶經二則

人厭佛乞太頻頻 佛告汝福亦數數

見難阿含經

因兄勸施必獲報 開庫望來何太忙

見布施望即報經

病僧須肉資俱無 斯那割股諺可切

見寶慧因緣經

若飯凡夫百有衆 不如持戒一善人

見四十二章經

供養無量百千佛 不如無心一道人

施有三法

見指要錄又法苑

施食獲五無量福 供僧亦七無盡功

見食施獲五福報經華嚴經

廣施七種梵天福 敬施五人大果功

見佛說福田經羅尼經心論雜阿含經

施滿呪福晒其虛 示舌覆面言何妄

見普曜經壽命童子經

施少福多誰肯信 種小樹大我何憂

見雜寶藏經

鼠雀有侵依我活 慈悲無害施功深

見優婆塞戒經

富貧因乞俱生惱 苦樂良由一念差

見法苑云

貧施富慳由夙習 既富無榮悔施愆

見彌勒所問經羅阿含經

食不出生非佛子 施非隨分豈善人

見大涅槃經從婆塞戒經施食偈

愛心擇捨福不廣 棄親著施果尤虧

見法苑從婆塞戒經

施有五種爲如法 復於五事所不應

見法苑論二則

莫謂非理施無益 也從惡趣得優游

見大智度論

既我無施宜緘口 遮彼行檀自取殃

見百緣經

貧者雖窮應可施 阿誰無緣并薙塵

見優塞戒經

天下至難惟有五 困中能施以推先

見四十二章經

不知足雖富而貧 若知足雖貧而富

見四十二章經

財屬五家非我物 慳不散施後生貧

見寶積經從婆塞戒經

親與非親應等惠 捨井不捨豈常有

見寶積經二則

獨輸牧女最先供 復美純陀末後演

見釋迦譜經律異相云

薩埵投身憂虎餓 達王割肉資鷹饑

見金光明經度無量經

竭析全軀書一偈 求聞半偈捨全軀

見智度論從婆塞戒經

施雖多而獲福少 施雖少而獲福多

見菩薩本行經般若經

論其先苦而後樂 復有先樂而後苦

見增一阿含經二則

或有身樂心不樂 或復心樂身不樂

見增一阿含經

或施有果而無用 或施有用而無果

見增一阿含經

未離欲施生人天 能起悲心成佛道

見智度論

受者因物以為惡 施人推憫有何愆

見文殊所問經

但知不等為平等 那識將兒付與兒

見文殊所問經

供養在心不在事 施先論心後論田

見智度論問答二則宗鏡錄

施雖悲田勝敬田 君但心等其福等

見諸經要集

施祿無盡分十門 此義相對復五種

見華嚴經疏釋要集

大施三輪清淨空 一檀具六波羅蜜

見般若經金剛般若經智度論

先讚彼施使破慳 後毀此檀令勿著

見大樂論

施財輪回非解脫 法檀出世永逍遙

見宋曾有經大丈夫論法苑珠林經

行世間檀心顛倒 出世間施聖稱揚

見智度論問答二則

聲聞雖施終此岸 菩薩行檀始那邊

見智度論問答法苑珠林

迷心利己墮聲聞 達法利他超菩薩

見智度論

不惟布施能生福 元來慳慳也招殃

見正法念處經

施法雖是善因緣 為財觀招惡果報

見諸經要集二則

修慧無福乾慧貪 修福無慧癡福濁

見經律異相

財法二施始成功 福慧兩全方作佛

見法苑

卷第三

第四善惡門之餘

持戒品第二十一 三十八則

菩薩大乘三聚品 梵網十重四八輕

並通

第一開場第二階師第三師依三寶第四發十

大願第五問七通第六十方三寶證戒第七

德悔第八四弘願第九羯磨第十受戒第十一

讀戒第十二同向

見梵網經佛說十無盡藏戒品

優婆塞夷五八戒 比丘僧尼十一條

受五戒文受八戒文受十戒問答

戒雖品類有等差 心或優劣無定限

見智度論佛報恩經

立制作為所不應 互檢持犯之有異

見報恩經優婆塞戒經大樂論

律章輕重有明文 劫數攸長誠可懼

見增一阿含經云尼尼母云戒律經重經

一月有六持齋戒 四天王聚察人資

見法苑珠林四天王經

莫輕半日微齋力 可儲六十萬年糧

見維摩經

五根無犯一心制 一飲能令五戒虧

見涅槃經說戒經毘婆沙論

戒瓶全則物從生 戒瓶破則物隨失

見維摩經

持戒遠佛乃常親 破戒親佛而反遠

見諸經要問答

比丘遠麝花餘香 池神剛責渠為盜

見維摩經

酒實難持辭五戒 飲之無惡有何愆

見宋曾有經

假酒方便飲非犯 發言有益妄無妨

見宋曾有經

無心行欲何為犯 有戒難虧天亦扶

見淨慧業障經戒清與經

涓滴油落罪其死 聲色面前誰敢看

見維摩經

他妻不犯功終易 自室能持行乃圓

見尼連沙論問

夫婦一床分寢寐 始終全戒沒虧違

見佛本行經

見驚吞珠告恐殺 作死不言誠護伊

見法苑

遭賊剝掠繫草頭 守死不忍斷物命

見法苑

至死堅心持佛制 潮流得板讓騰高

見法苑

父授箕裘傳殺業 兒臨此境自甘終

見智度論

一戒有虧禽所謂 一殺能持魚不傷

見百緣經法苑

王應譴言弓射后 后持佛戒箭歸王

見經律異相

深幸人倫善可作 反傷天樂戒難持

見法苑問答

戒不可得安可著 人既無犯亦無持

見智度論

既無生死之可免 安有佛戒之可持

見傳燈問答

忍辱品第二十二十則

歌利無端揮尺劍 仙人修忍自忘瞋

見法苑問答

頓使難陀折貢高 直感大地為搖動

見普曜經

修羅被縛尚不禮 帝釋但笑其愚癡

見維阿舍經

衆惡人頭既不售 我禮福田何必遮

見阿育王經

為何打罵不生瞋 知如影響非實體

見法華經莊嚴經中阿含云

安受苦忍非加報 觀察法忍以皆空

附無生忍

見般若經二則

達我幻身本非有 任地揮劍忍何來

見傳燈問答

精進品第二十三八則

浪隨生死骨堆山 要脫輪回力學佛

見修行道地經

稱讚出家求正覺 良由精進可辦成

見菩薩本行經

彌勒先修四十劫 釋迦後進一期超

見彌勒所問經

積功因地歷三祇 翹讚底沙超九劫

見阿毘達磨論又伽陀云

海杼令枯取失珠 神驚勇銳持還彼

見佛本行集經又古德頌

晒他言佛樹下得 譬于云珠篋裏生

見維摩經

耳億苦勤何感傷 琴絃太急終無調

見阿含經

禪定品第二十四十則

坐禪儀式要須知 淨觀攝心亦當習

見坐禪儀法要解

一心禪定能深造 五百車聲絕不聞

見泥洹經

定中兀坐真枯木 頂上容巢待產雛

見智度論并備

人若一動彼靜慮 罪招五百劫非安

見佛說處廣經

戲言欺罔傳他法 靜坐承當證厥功

見維摩經二則

衆生為何不見佛 古鏡理塵曷親容

見起信論問答

既心清淨如來現 譬水虛明日月彰

見入印法門經

習坐安可得成佛 駕車欲進在驅牛

見傳燈問答又永嘉二則

般若品第二十五三十四則

明明照見五蘊空 了了能度一切苦

見般若波羅蜜多心經

我佛親從般若生 阿誰道是摩耶子

見道神足經

何謂法身無德用 應如金寶尚泥封

見大乘法界論

心有惡塵善可淨 水由象濁珠乃清

見智度論

燈光既照暗冥沒 智慧纔生煩惱無

見正法經

我斷生兮死自滅 師逐人兮塊自息

見般若經

卽道般若豈可求 非如金寶力而得

見智度論

般若無相雖求難 方便之力應可證

見般若經

因棧至岸宜亡棧 於法尙難況非法

見阿含經

愚智自性本來無 彼此皆空何得捨

見正法經

聞空便乃著空無 猶鹽太過傷鹽美

見智度論

非無人故名曰空 但法自空非色滅

見寶雲經

佛性非色不離色 盲人說象終歸象

見涅槃經

有我無我各一邊 離有離無名中道

見智度論二則

通達諸法畢竟空 是行般若波羅蜜

見智度論

色等無二無二分 清淨無別無斷故

見般若經

集出經中之名相 直於言下以分疎

見指掌錄

顯色無常相似說 達色本空如實言

見出生三法藏般若經智度論二則

苟捨般若趣餘經 猶棄根本尋枝葉

見般若經

無一般若力爲護 則五波羅魔所侵

見般若經

施等如盲前莫達 般若爲目以導之

見般若經

修般若何情何勤 由因地或進或退

見般若經

持之者獲報殊勝 謗之者墮罪彌深

見智度論般若經二則金剛經

總六度而通福慧 攝三學以利自他

見解脫了義經

一持此經六度具 一修道場六度圓

見不退轉法輪經莊嚴王菩薩經

不修六度道難成 雖行六度相不取

見般若經思益梵天經

至此般若六已終 加後方便四爲伴

總十波羅蜜多

見解脫了義經

卷第四

第四善惡門之餘

方便品第二十六 附顯力智度 并隨喜同向 二十

四則

如來方便老婆心 楊葉暫止嬰兒哭

見涅槃經

未聞蓮舌虛言者 但應機緣爲說之

見涅槃經

雖然在欲不染欲 俯爲利生惡趣生

見般若經二則

慈悲行欲超多劫 方便殺人越萬生

見寶積經二則

斷命雖重能除惡 如醫加苦病方寧

見攝大乘論毘婆沙論

化盜聽者斷命根 警發法者令自出

見涅槃經

化端正女以忽死 令貪染者而厭離

見寶雲經

入彼外道與同流 化他邪見令歸正

見寶雲經

隨順一切世間緣 而行一切出世法

見華嚴經

諦觀苦佛示報業 俯作兒孫方便因

見寶積經大集十法經

雖施不置於善處 非爲方便之法門

見深密經

普賢願海難思議 教脫昏心曷測量

見華嚴行願品七佛神呪經

深信力堅莫能摧 眞實智明無不屬

智度

復論四度之施設 對治十地以熏修

見華嚴經二則

休隨十度生差異 但於一念打圓成

見華嚴經

隨喜善根功最勝 回向菩提果更深

見華嚴經

隨喜善根功最勝 回向菩提果更深

同喜

整將我已一毫利 普及怨親一切人

見華嚴經

雖則善根元一體 良由回向有千差

見寶雲經

造像品第二十七 二十四則

佛升切利安居久 王慕尊顏刻像初

見造像功德經法華偈觀佛三昧經

若造若修之妙利 乃天乃佛之良因

見造像功德經二則優填王經華嚴經

相不端嚴應有罪 盜將供養且無愆

見結經要集三則

匠者不應逆取直 佛檀安可互他爲

見佛在金棺敬願經二則

曾有造像心既誠 立報使人目所擊

見法苑二則

擬盜像珠身漸聲 退求佛慈首還低

見西域記

眞儀在壁人何許 黃藥呼名渠便知

見傳燈錄

因燒木佛遭訶責 既無舍利又何妨

見傳燈錄

未審魔徒何識見 也云色像不堪崇

見楞嚴經

有無活語千機變 莫把死蛇一樣看

見楞嚴經

沐浴如來功德相 普願衆生清淨身

見浴像經

這箇任從與麼浴 那箇還能可浴麼

見楞嚴經

育王作塔功非淺 衆生奉此福無涯

見阿育王經十二因緣經浴像經

造塔復壞大魚報 故塔還修天子榮

見譬喻經出曜經

因竊塔花瘡遽作 復償牛首體還安

見百緣經

無縫塔樣分明舉 不透玄關蹉過來

見傳燈錄

事親品第二十八 二十二則

荷檐父母難酬德 敬事天親曷若親

見父母恩難報經四十二章經彌勒勸孝偈
奉養甘旨未爲孝 能勉修心乃報恩

見孝子經
供母兩錢寶城藥 絕他葷髮火輪殃

見難寶藏經
日連哀請援慈母 世尊特爲設蘭盆

見報恩奉養經
生奉甘美得親嘗 死列杯盤徒尙享

見難寶藏經
鶴因救子天稱歎 鸚向瞻親人負慚

見六度集經難寶藏經
貢母一言如鹿畜 罰身多世歷渠胎

見報恩經
母令兒殺罪吾當 兒痛母言非我代

見釋教錄
子雖修善父不善 父假餘麻子怎麻

見優婆塞戒經
女雖福報非干父 穀由雨長豈無恩

見難寶藏經智度論
玉耶不循於婦節 如來一誠乃心歸

見玉耶經
以蜺證姑頭變狗 順妻殺母自傷驅

見冥報記難寶藏經
莫謂家財皆有分 若背夫兒自取殃

見法苑二則
多見怨從親處起 不生親想怨自無

見識法
一切衆生皆父母 坦平心地絕疎親

見識法
父母非親心最親 諸佛非道行合道

見傳燈錄

善哉慈母方便父 樂矣法妻眞諦兒

見無垢稱經
雜緣品第二十九七則
語貧可賣婆非信 授道能修事果然

見寶龜經
佛見伏藏言毒蛇 農開採歸遭害已

見大莊嚴經
親於惡友穿魚茅 擇以良明裹香紙

見佛本行集經莊嚴論偈
象因善惡心隨轉 人從染習理亦然

見付法藏經
夢有四種眞不眞 食有九品世出世

見善見律增一經
十惡品第三十 誘法罪收
三不善根爲種子 十善因緣由彼生

見尼婆沙論體法三則
五逆殺親無間獄 非法壞僧亦此愆

引喻
見正法念處經地持十輪經
始自貪瞋分三品 廣及塵勞八萬門

三品亦
見度無極經體法涅槃經
避於自殺求無罪 若是令人詎免殃

見阿難分別經
雖他所制殺難免 若彼樂從罪乃同

見尼婆沙論
不屠但買應同惡 無心令殺誤何憂

見楞伽經善見律達磨頌宗論
殺生祀祠終無福 貪殖誑祭自招愆

見優婆塞戒經難寶藏經

氈復乳兒坐壓死 眼初不顧罪何加

見十誦律
文殊佛會上殺人 盤山肉案頭悟道

見寶積經教要
既知生命自反射 無下手處業齊消

見維摩經
盜者但貪目前利 阿誰肯顧後來殃

見千佛名經
須知姪境大荒迷 能喪衆生一切智

見智度論
可憐少女所愛纏 直縛諸天之惡道

見諸經要集優填王經智度論二則
群仙因之神足失 獨角忘於騎頸羞

見尼婆沙論諸經要集
兩女雖誇端正好 六根不善又何堪

見難寶藏經七女經
持世拒他將女施 維摩云我在家居

無垢稱
見無垢稱經
見女態如母如子 在色欲何害何妨

見經律異相云
因念姪女夢從事 乃悟諸緣法本空

見智度論
飲多過失三十六 命盡波吒億萬年

見善惡所起經
既醉蝦蟆猶沒奈 且道惡龍豈可降

見諸經要集
初由淺劣通盃槽 殆將成熟絕纖毫

見諸經要集
禍生於口猶烈火 舌乃鑿身之斧斤

見大方廣經

罵佛不納及歸身 空佛逆吹驢汚已

見四十二章經二則雜阿含經觀音經俱四遍解文

獵人訪獵訪蹤由 見言不見不爲犯

見五分律

有語隨生便隨滅 無主誰罵復誰瞋

見智度論諸經要集

何謂深船羅刹國 正是呼名失色時

見續要云

豈有殺經無罪過 作斯邪見陷阿鼻

見毘婆沙論楞嚴云

波離爲說增伊病 無垢除疑了性空

見無垢稱經又永嘉云

增上慢人斷惡癡 離上慢者何限礙

見宗鏡云二則金剛經悟道頌

卷第五

第四善惡門之餘

懺悔品第三十一 十三則

所犯貪瞋癡業障 惟憑佛法僧懺摩

見寶積經長廣然摩師懺悔文

事懺有依吾佛力 理懺無過我自心

見大乘起信論法苑

若不造罪奚須懺 作已能懺即滅除

見涅槃經

既獵燒香復何福 以水攪湯可探金

見雜寶藏經

故作諸愆復求懺 那堪一失又如何

見寶積經

緣何爲善故難成 良由夙障應須懺

見圓覺經

焚願轉見長無明 悟性本空安有咎

見經律異相宋曾有經

罪性空兮心所生 我心無故罪何有

見傳燈錄

投祖慙慙求懺悔 覓罪俱無頓已消

見終品第三十二 二十九則

臥病可觀佛相好 終時隨念彼方生

見無常經觀願往生經

何謂鬼邪之所惱 蓋無神物以扶持

見阿含經

鬼且不能爲殺活 人衰乘隙作災祥

見警覺經

壽量盡卽二種死 不平等故九因緣

見瑜伽論智度論寶積經

生平多惡何無罪 垂終一念大爲功

見毘婆沙論諸經要集

在時爲善必天上 臨終因恙墮地中

見雜寶藏經經律異相

斷命一稱那謨佛 由斯純善往生天

見正法經

末後定力既現前 直使中陰而可轉

見大毘婆沙論

惡徒聞死使生驚 善者見亡何有畏

見毘婆沙論

下令上兮乃善終 上令下兮必惡趣

見諸經要集

臨終心識趣後身 不可說一與言異

見十二因緣經

佛示促壽令追慕 人命無常在嗟呼

見金光明最勝王經四十二章經罪業報應經摩耶經俱舍論

死生既至終難免 天地雖寬豈可逃

見四不可得經出離經俱

無常殺鬼多怨惱 罪福陰司有秤平

兒亡父就問王索 父至兒詢此老愚

見法句喻經

追亡功德七獲一 著力修營三七中

見灌頂經念往生經

塚塔精魂在彼否 升沈苦樂豈其中

見灌頂經

祇是箇兒來又去 誤教五母喜還悲

見五母子經

子孫弘善饒鬼歌 兒女爲惡好人哭

見警覺經

一子遭她盡以死 五親不顧達無常

見五無反復經

雖具神通那免死 若能放下始無生

見梵志黑氏經

報應品第三十三 四十八則

善享天人之快樂 惡投鬼畜以非堪

見正法念處經三界差別經中阿含經

但推今果驗前因 復以今因明後因

見優法華嚴經毘奈耶攝

業分罪福不動因 報有現生并後受

見正法念處經優婆塞戒經婆沙論如寶思經經律異相

諱愆因發頭頭誓 業熟如言一一償

見寶經

殺命祭天天豈祐 業緣化狗狗還償

見雜寶藏經

相師誑妄求財利 爲鬼飢羸渴水漿

見雜寶藏經

射者托兒多天命 讀人爲父俱因哀

見雜經要集

讀殺共貪欣喜者 生子皆亡痛報之

見鬼問目連經

以酒施人愚癡報 不孝生兒反瞰來

見鬼問目連經二則正法念處經

有母罔言營供設 非兒道力曷除殃

見百緣經雜寶藏經

弟用兄財尚有報 我誣彼物豈無償

見蓮華經

坐缺一千成夙債 曾經三反作牛還

見寶華經

初語代還終爽約 多生成債每來徵

見百緣經

毀佛醜故難招醜 罔聖偷來被誘偷

見百緣經

口曾輕謗師和尚 罪畢還爲賤婢兒

見三昧海經

背義殺熊雙臂斷 忘恩斫樹自身忘

見智度論持律經

畜尚知恩能厚報 人何負德取深殃

見六度集經

杖倚佛圖天貴隱 蟻活陰功促壽延

見目連問戒律經律異相

陰德既施名可取 持心不二鬼須驚

見應驗錄二則

貪汗天削公侯籍 驅役人怨業齒償

見應驗錄法苑

韓中書祿之預定 孔叅軍罪以無差

見宗鏡法苑

但愛吞他成己業 寧知托子壞其家

見應驗錄

天神反敬前身骨 惡鬼譏鞭舊日尸

見青王贊驗經

彼此業如終共取 夫妻修異豈同天

見雜寶藏經分別功德論

人觀穢惡畜爲淨 業力差殊見不同

見彌大乘論

愚者小愆終大報 智人重業却輕償

見涅槃經

雖救五千藏天際 更沒一箇活孟中

見寶華經

佛既已登無上覺 身尚難逃夙昔愆

見普賢廣胎經

業緣若定不能壞 聖道如何修習成

見涅槃經造像經

任從有業逐緣生 了然無我報自息

見宗鏡論

卷第六

第五門

凡八品九十七則

天堂延以少歡地獄待其劇苦

賢劫品第三十四二則

過去莊嚴已曾壞 迄今賢劫復將成

見起世經詳見三災品

諸天品第三十五二十六則

下自空輪至頂天 中央須彌及日月

有因緣

一二十八天 下增四天天 旁出四天天

見因本經婆沙論增一阿含經

二自然化生 託胎品

見起世經同合經雜寶藏經智度論

三正依二報 身分好醜謂之正報 享用費約謂之依報

見阿含經因本經

四花辨晝夜

見婆沙論智度論

五無色應有

見毘婆沙論

六凡聖共居

見婆沙論

七天鼓警覺

見華嚴經

八五衰相現

見因果經

九諸天退失

見正法念處經智度論

十日月因緣

見因本經立世論阿含經蓮華經法苑

四洲品第三十六十三則

內十寶山諸樹林 外大海水四天下

有因緣

一七種寶山

見因本經

二三十重林

見因本經

三海具八德

見優婆塞經五分律

四世界成立

見阿含經楞嚴經又莊嚴云

五四洲風物

見正法念處經因本經分別功德論

有情品第三十七十七則

四生濕化卵胎中 六道天人鬼獄等

有因緣

一始托四生 胎化

見阿含經沙論

二終歸六道

天道人道修羅道餓鬼道畜生道地獄道

見阿含經正法念處經精義釋智度論
救拔娑羅鬼經諸經要集
地獄品第三十八 十四則

大小鐵圍山周匝 無量捺落迦滿中
有九

見因本經莊椿法苑珠林括機榜嚴經鐵法
諸經要集四分律金剛上味經廣伽論圓覺
經

三災品第三十九 五則

小災儉病與刀兵 大變毘嵐并水火
有因緣

見瑜伽論順宗論因本經毘嵐沙論

劫量品第四十 九則

草木作壽爲大劫 訶羅表數乃中稱
有因緣

見婆沙論法數佛莊椿引教仁王經賢愚經
圓覺法華云度論

大千品第四十一 十二則

三千攝爲一佛刹 上下復有異乾坤
有因緣

見阿含經毘嵐沙論華嚴經華嚴品偈文殊
所問經寶積經阿含經起世經大雲輪請雨
經金色王經

卷第七

第六門 欲超三界輪回是假三乘修證
凡六品 一百五十三則

四眾品第四十二 在家二衆優婆塞優婆
塞 凡八部 五十八則

尼非外道 五十八則
座勞道迂猶牢獄 法門寬廓若虛空
見要集集經雲法苑珠林沙云

一朝暫掛福田衣 多劫不經諸苦趣
見要集集大緣經四十三章經

若乃爲僧若受戒 不事神天不受親

見要集集經順正理論要覽
能受出家并勸者 超於造塔與餘功
見出家功德經

愛道出家初不聽 阿難再請乃方容
見出家功德經

吾佛正法千年久 尼母爲徒渡半長
見出家功德經

女雖五礙知本空 佛記多生成正覺
見超日明經

本無女相如何轉 豈是女流當是觀
見維摩經寶積經

不知佛性成男女 識得家珍女即男
見涅槃經

沙門故以道爲號 長老良由德乃稱
見要集集經寶積經天莊嚴經

念他粒飯非容易 付已無功作廢當
見要覽引教

有德萬金何足道 不求四事自然隨
見永嘉云宗鏡云

苟若度人身未度 不獨沈他和我沈
見智度論

休求師者長中短 但取泥龜假上真
見智度論又古德云

比丘聽與二親供 分衛宜知五處遮
見五分律要覽舉善見律

多事苦求無厭足 諸禽因以亦相離
見僧祇律

僧擬俗倭俱無識 生惱成怨自取殃
見法苑舉大集云

無欲分上悲瞋風 清冷雲中霹靂火
見遺教經

持戒辛榮尤成厭 在道邪偷豈可爲
附不持
見楞嚴經金剛經正法念處經

眠狂入定遭行染 初中後樂罪何逃
見摩訶僧祇律

狂病行欲那爲犯 散亂無心亦復然
見五分律

常住護持猶眼目 哀私輒取失人身
見諸經要集寶印經羅漢決疑經五百問事
律

莫謂僧財欺可取 須知閻老不相饒
見法苑舉十誦律僧祇律

僧離能合生天樂 僧合令離陷獄憂
見五分律

設僧不許加刑譴 治者從而獲罪殃
見要集舉十誦經

爲僧雖聽二親許 作母曾違累世貧
見五分律老人經

捨后爲尼由證果 障翳在俗割爲烏
見舉難寶藏經付法藏經

兒孫反謗吾家法 此輩無慚真剛提
見涅槃經

出家雖勝在家者 在家修勝出家兒
見優婆塞戒經

身披緇服心猶俗 頭帶烏巾念乃僧
見法苑足論

白佛在家何得果 令渠斷結自成功
見維阿含經

但發修行正覺心 便是出家慈割性
見無垢稱經

菩提苟易紅塵證 如來應不雪山修
見楞嚴經長慶注

由作二因善不善 乃爲八部人非人

見舍利弗問經

外道妄立從茲始 調達仇酬自爾端

見央掘魔羅經宗鏡云經律異相云

調達害佛而反傷 暴志加佛而自敗

見華嚴經

調達雖逆陷泥犁 如來復讚爲知識

見智度論大乘十法經

波旬幾處作威來 伎倆盡時歸向去

見因果經片羅經婆沙論

入道品第四十三十則

見婆沙論

分別善根三等異 良由種子爾多差

見婆沙論

創能一植解脫因 極速三生方入道

見順正理論

隨信行人從聞入 隨法行人乃慧修

見毘婆沙論婆沙論

少善爲何能解脫 一心同向證菩提

見婆沙論

戒定慧初離縛結 聞思修後觀門開

見解脫道論覺菩提心論

一貫顯宗之全章 備見歷修之有序

見顯宗論

聲聞品第四十四四十二則

見華嚴經

自利修持心狹劣 由他聞悟聲聞乘

見華嚴經

四向四果解脫僧 有學無學賢聖輩

見達磨論般若經婆沙論顯宗論

初二三結雖難解 九十八使尚應除

見婆沙論法數云

六欲且非定修地 八智可除煩惱根

見婆沙論大婆沙問答
初果七生方羅漢 復劫八萬人菩提

見婆沙論毘尼心論涅槃經

良爲衆生根器異 所以如來廣略談

見毘婆沙論

四靜慮并四無量 八解脫并八勝處

見大乘相論禪法要解經藏宗論婆沙論智度論婆沙論法蘊足論般若經大集法門經法集經

第九次第非想定 滅盡及從無想修

見般若云宗鏡問大毘婆沙論

爲甚一禪分四種 由生異見許多般

見宗鏡云

坐禪念起魔乘隙 斫柱看來體自傷

見宗鏡云

羅漢無生猶有退 隨迦七及自殘傷

見婆沙論

凡夫致罪刑猶重 聖種同愆責且輕

見婆沙論

止觀明於生滅相 三摩元是等持心

見起信論宗鏡論般若經

入聖已離五恐怖 修心能伏四魔怨

見婆沙論淨印法門經

儻知入流無所入 便薦一來無所來

見金剛經

緣覺品第四十五五則

見華嚴經婆沙論

直能自悟甚深法 不從他從獨覺來

見華嚴經婆沙論

無明生故諸緣生 無明滅故諸緣滅

見般若經婆沙論

觀彼草木榮還枯 悟自形骸亦復爾

見般若經婆沙論

見婆沙論

菩薩品第四十六二十六則

自他兼利悲心重 福慧齊修菩薩乘

見華嚴經

菩提一體成三種 菩薩初心勝二乘

見華嚴經

大小乘分五種異 廣狹道中有速遲

見大乘莊嚴論婆沙論

菩薩辦成如日耀 聲聞所作類螢光

見般若經

佛乘究竟唯祇一 如來方便說爲三

見法華經

莊嚴佛土有多方 譬入大城非一路

見圓覺經

同流同事與相親 入水入泥而啓悟

見圓覺經

四念住處四正斷 四如意足五種根

見諸法無行經般若經無盡意經

五力七覺八道支 總三十七菩提分

從四念處至此

見般若經無盡意經婆沙論

見楞嚴經唯識論大乘釋論

次第五位以圓修 出歷三祇之數劫

見楞嚴經唯識論大乘釋論

餘乘至佛定三祇 圓教初心成正覺

見長壽論華嚴經華嚴經華嚴經

雖則初心成正覺 宛然似佛始相應

見長者論

等覺品第四十七十定位 十二則

見華嚴經

十定超於十地上 等覺隣於妙覺尊

見華嚴經

何竟普賢身不見 良由普眼位差殊

見華嚴經長者論

猶迷相數二般愚 未盡無明一分障

見長者論宗鏡論

前雖微障尚爲礙 此有金剛可破除

見莊嚴論

普賢何故不名佛 老婆安得使休心

阿彌陀

見華嚴云智度論

稽首文殊七佛師 爲我衆生不取道

勢至

見普超三昧經寶積云菩薩受記經

卷第八

第七門

功成果登正覺相妙用神通

法身品第四十八 三十則

三身四智了然明 五眼六通無不具

見金光藏勝王經聖塔經唯識論大乘莊嚴論度世品金剛經楞嚴經及論般若經

十八不共三智明 十力四辯四無畏

見般若經法華經寶積經

復徵成佛以何心 舉似阿難爲勝樣

見宗鏡論問答

會融真妄本來同 研究悟迷何得失

見宗鏡論問答

業如膠漆何成道 我達真空可頓消

見宗鏡論問答

悉具法身何隱顯 間有音聲不見問

見宗鏡論問答

速證菩提唯一念 遠求佛道在三祇

見宗鏡論問答又楞嚴經圓覺經涅槃經

三乘見佛何差別 異業蓬萊自不同

見宗鏡論問答又涅槃經華嚴經

因有發明稱見道 不無唯證乃方知

見宗鏡論問答又假名論

直了一心成道去 奚須八相示修來

見宗鏡論問答又屬居士頓悟聖經

圓覺妙心雖沒體 須知應物以成軀

見宗鏡論問答

菩提雖不身心得 身心若斷菩提離

見宗鏡論問答

他身不離於自身 彼化宛然從我化

見宗鏡論問答

影化爰從心感現 原夫豈是彼來迎

見宗鏡論問答

休迷名位生分別 但明凡聖體交參

見宗鏡論問答又華嚴云

相好品第四十九 十則

堂堂三十二妙相 赫赫八十種隨形

見三十二相般若經華嚴經圓教

佛佛莊嚴諸相好 頭頭皆對夙因招

見寶女經

足輪履處盡皆化 身影遮時鶴離驚

見諸經要集婆沙論

妙音妙相誠難遇 纔觀機開益不輕

見華嚴經

真機如實談無相 俗諦權宜舉色身

見金剛偈智度論

吾佛元從心上證 時人切忌相違求

見宗鏡云

神足品第五十五 五則

神力無礙十般通 妙用縱橫十八變

見華嚴經普賢經

威後但化下中機 實相應投向上者

見宗鏡問答

祇知變化謂神通 那識作爲皆妙用

見宗鏡問答

十號品第五十一 三則

仰惟獨尊十號足 何異一金千器分

見菩薩藏經又宗鏡云

佛本無形安可號 兔宰有角可當名

見字鏡云

卷第九

第八門

四十九年苦口末後一切收功

凡九品因緣三

教相品第五十二

世尊七日作思惟 大梵三勤而請說

見釋迦經

總十二部修多羅 別分三藏經律論

見佛說十二部經阿毘曇論

藏師初判作五乘 長者復分爲十教

見合論

但原觀色之一法 隨機立教有多般

見宗鏡云

醫王用藥分三品 如來豆教亦復然

見宗鏡云

因其中道以辭遙 遂設化神令暫息

見法華經要集云

說諸法相分三種 依他遍計與圓成

見瑞佛論

語默視聽皆爲說 見聞知覺豈非聽

見宗鏡云

善哉若有聞法人 由斯無一不成佛

或因惡境接衆生 譬若蓮花開烈日

見大乘論

然佛從來平等法 接物何嘗貴賤分

見大莊嚴論

豈是文殊不知者 俯爲衆生故問之

見涅槃經

若受如來所說法 甘投火聚願求聞

見華嚴經

聽法之人不宗敬 如斯之輩莫與談

見菩薩戒經

按教明心指標月 由文見義色因燈

見圓覺經

燈雖顯色見由眼 眼非見性乃由心

見楞嚴經

依趣於義不依文 依趣於智不依識

見寶積經

攝心歸一魔無使 如龜藏六狗難傷

見宗鏡舉禪門中

四相人我壽衆生 四病作止并任滅

附理

見金剛經圓覺經

有爲無爲善巧修 有餘無餘涅槃界

見般若經增一阿含經思益經

善財能發菩提心 彌勒稱揚佛種子

見華嚴經又善財參彌伽大士問答

法界觀通大千卷 六相義圓無量門

見華嚴大教又宗鏡云

但了人空與法空 便達此岸爲彼岸

見金剛經頌阿含經宗鏡云

當知實性非空有 未偶斯文墮斷常

見宗鏡云

若是真心無滯礙 宛同水性善炎涼

見宗鏡云

性空無而且不無 緣會有而終非有

見宗鏡云

心滅諸法以皆滅 心生萬境以從生

見宗鏡云

凡一切法皆佛法 總萬行門一心門

見宗鏡問答

了知法法皆平等 自然物物非短長

見宗鏡云

無量劫時彈指頃 十方世界一毛中

見宗鏡問答

玄珠有意定難求 罔象無心而乃得

見宗鏡問答又華嚴論

求佛不可無念成 證道安可以功得

見宗鏡舉永嘉云

雖然迷悟之本同 爭奈時節之有異

見宗鏡云

先修後悟功生滅 已悟方修用不虛

見宗鏡云

持誦品第五十三二十八則

爲阿言教戒休看 祇恐牛皮遭覷破

見宗鏡問答

虛空寫處處迷雨 屋宇俱焚不壞經

見有氏陸懷素事述

無常大鬼難親近 力士金剛密護持

見王陀義尚事述

非特救夫淹巨浪 也能援子脫深蕃

見宋衍貴州婦子事述

滅於佛法怨深重 存乎功德福非輕

見趙文昌李重事述

既誦華嚴凡冠聖 因遣盟掌蟻生天

見太白山僧及三藏覺僧事述

積功可救眉鬚厄 一偈能停地獄酸

見常州牧李京師郭神亮事述

威靈可以降天敵 俗眼那能辨聖凡

見聖曆中沙彌上元中律僧事述

誦持無驗爲如何 種植有虧安可得

見妙賢所問經

因甚言教益非益 良爲衆生勤不勤

見華嚴經

佛法豈非無果證 善根成熟在他生

見智度論問答

法不受人忘記報 業消誦誓頓明心

見佛說處處經阿含經

慚愧螺蚌尚知經 可憫最靈踉蹌過佛

見金剛經疏解息耕者語

當知經書即救書 可免鐵圓并鐵棒

見佛日禪師普說

迷誦千章何所益 洞明一句乃成功

見出曜經

寶閣無燈曷得知 佛法雖慧莫能了

見華嚴經

古者爲法喪形軀 今人何幸現公案

見宗鏡云

利之至險尚可求 道既在心何難得

見宗鏡舉管子云

雖然流出大藏教 爭奈元無一字談

見楞伽經

唐梵品第五十四六十六則

南無佛陀并菩薩 乃至聲聞八部天

見大藏經論

經具因緣十二分 修證菩提多種門

見大藏經論

涅槃建塔附難緣 地里時分諸數量

見大藏經論

卷第十

第八宗說門之餘

宗眼品第五十五四則

稽首釋迦大慈悲 不立文字直指示

見統要云

正傳品第五十六三十三則

爰自西天四七祖 直至唐土二三師

見傳燈錄

旁出品第五十七二十四則

不惟直下祇單傳 爭奈旁人皆有分

智那向居士牛頭顯平頭岩林鳥築雲居

智那秀嚴山明岳岳安頓靈岳岳莊無住風

輪丁湖州達信州常廣州道永嘉司空靜賢

州策中國師荷深天柱

分派品第五十八一百四十八則

南嶽一枝臨濟茂 清源兩派洞雲長

六祖法嗣唯南岳清

南嶽十三世

兩岳接馬祖直下分臨濟

清原十一世

清原後石頭直下分曹洞雲門法

眼三派法眼至三代流入高麗世

散聖品第五十九六則

散聖慈悲來世上 語言流落滿人間

維摩希袋婆山拾得無著傳大士

流通品第六十二則

若不傳法度衆生 畢竟無能報恩者

見宗鏡舉頌云又舉成實論

大藏一覽集目錄終

大藏一覽集卷第一

第一門 首標大覺先容 俯爲衆生作則
凡八品
十三則

先王品第一 因地品第二
示生品第三 出家品第四
成道品第五 度生品第六
入滅品第七 常住品第八

先王品第一 附姓氏
三則

混沌天地以開端 乃祖姑王之統御

釋迦譜云劫初天地大水彌滿風吹漸減

次第結沫化爲天宮乃至山嶽平陸成洲

深堰成海從上至下依舊建立光音天人

乃飛下來各有身光飛行自在地味香甘

因食彼故體重光滅復飛不起日月始生

乃分晝夜因食食故地味遂減復生婆羅

婆羅減故復生梗米長四寸半朝割暮生

因食米故方分男相後食積聚割不

復生機心一動則物離其真背開東萊加粗而海魚

足爲異後相侵盜無能決者議立一智者

三摩多爲平等王賞善罰惡衆共給之

函第 混沌詳見三

起世因本經云是平等王子孫相承三十

三世善思王後乃證轉輪聖王之位王四

天下直至師子頗王凡一百三十一萬五

十六王師子頗生四子一名淨飯二名白

飯三名斛飯四名甘露飯淨飯王生二子

一名悉達多一名難陀白飯二千一名帝

沙一名難提迦斛飯二子一名阿尼婁

一名跋提梨迦甘露飯二子一名阿難陀
一名提婆達多且悉達多一名一子名羅
睺 附姓氏
十卷

釋迦譜云昔王遜位與弟從學於婆羅門
姓曰羅曇而受之言當解王衣如吾所服

受羅曇姓謂小羅曇既入深山形殊服異
無能識者於甘蔗園以爲精舍因修遠祖

法論之木貫其身立以爲標血流於地是
大羅曇天眼見之神足飛來我子何罪

乃爾乎取土中血以泥團之持還精舍左

血著於左器之中其右亦然大羅曇呪願

曰是道士若志誠當使血化爲人却後十

月左即成男右即成女於是姓羅曇氏又

德如市譽爲強國德摩嘆曰此真釋子

因能命氏 附姓氏
第一卷

因地品第二 三則

遠窮三大僧祇因 最後一生居補處

毘婆沙論云過去久遠人百壽時有佛名

釋迦牟尼母名摩耶父名淨飯子名難陀

侍者名阿難陀佛告侍者吾今背疾汝往

廣熾陶師之家求胡麻油爲吾塗洗廣熾

歡喜辦油自往爲佛塗洗釋然除愈軟香

慰諭廣熾踊躍即發願言願我未來當得

作佛名號奢摩時處弟子如今世尊等無

有異當知彼陶師者即我釋迦由本願故

今名號等如昔不異最初逢事釋迦牟尼

等七萬五千佛是名初劫阿僧企耶滿從

此以後乃至逢事然燈如來七萬七千佛

是名第二劫阿僧企耶滿復從此後乃至

逢事勝觀如來。是名第三劫阿僧企耶滿。此後復經九十一劫修妙相業。直至逢事

第七卷

心字

過現因果經云。至普光佛。乃然燈。出興于

世。爾時善慧仙人因與五百外道論議。破其異見。時五百人求為弟子。各以銀錢一枚上之。善慧聞佛出興。令燈照王迎請。供養。擊鼓唱令國內名花皆不得買。悉以輸王。善慧聞已。心大懊惱。欲訪花所。忽遇瞿夷持花亡莖。畏王制令藏著瓶中。善慧至誠感花。踊上追呼就買。此女答言。當送內宮。欲以上佛。不可得也。善慧告言。五百銀錢。雇五莖花。瞿夷問曰。欲花何用。善慧答言。欲以獻佛。瞿夷又問。獻佛何為。善慧答曰。為欲成就一切種智。度脫眾生。瞿夷念言。今此男子乃爾志誠。不惜錢寶。即語之曰。我今當以此花相與。願我生生常為君妻。善慧答言。我修梵行。求無為道。不得相許。生死之緣。瞿夷即言。不從我願。花不可得。善慧又曰。汝若決定不與我花。當從汝願。我好布施。不逆人意。若使有來從我求乞。頭目髓腦及與妻子。汝莫生礙。我求心。瞿夷答言。敬從來命。今我女弱。不能得前。併寄二花以獻於佛。使我生生不失此願。好醜不離。必置心中。令佛知之。時燈照王領諸官。持妙香花種種供具。出城迎佛。王臣禮敬。散獻名花。花悉墮地。善慧見諸人來供養。舉已。諦觀如來相好之容。欲滿種智。度脫眾生。故即散五花。皆在空中。化成花臺。後散二莖。亦止於空。爾時王民龍天八部。見此奇特。歎未曾有。於是普光如

來讚曰。善哉。汝以是行過僧祇劫。當得成佛。號曰釋迦牟尼。既授記已。佛經行處。而地濁濕。善慧即脫所著鹿皮之衣。以用布地。解髮覆之。佛踐而度。復記之曰。汝後得佛。當於五濁惡世。度諸天人。不以為難。必如我也。是時善慧投佛出家。自言世尊。我昨得此五種奇夢。一者夢以大海。二者夢枕須彌。三者夢諸衆生入我身內。四者夢手執日月。五者夢手執月。唯願世尊為我解說。普光答言。夢臥海者。汝在生死大海之中。夢枕須彌者。出於生死。夢諸衆生入身內者。為彼作歸依處。夢執日月者。智光普照。夢執日月者。清涼度生。令離熱惱。此夢因緣。是汝將來成佛之相。善慧聞已。不勝踊躍。後至普光如來入滅。善慧比丘護持正法。滿二萬歲。度生莫計。命終上生為四天王。化諸天衆。盡彼天壽。下生人間。為轉輪王。王四天下。七寶具足。一金輪寶。二白象寶。三紺馬寶。四神珠寶。五玉女寶。六主藏臣寶。七主兵臣寶。千子具足。皆悉勇健。能伏怨敵。十善化民。於此壽終。上生忉利。為彼天主。壽終下生復為輪王。又昇梵天。上作天帝。下為聖主。各三十六反。終而復始。其間或為仙人。或為外道六師。或為婆羅門。或為小王。如是變現不可稱數。

兩字

釋迦諸云。善慧菩薩功行滿足。位登十地。生兜率天。一生補處。名聖善白。為諸天師。隨應說法。期運將至。當下作佛。現五種瑞。一者放大光明。普照三千大千世界。二者大地十八相動。三者魔宮隱蔽。四者日月無光。五者八部悉皆震動。告諸天子。當知

我於無量劫來。唯此一生。正是度脫衆生之時。我當應下生閻浮提。其諸天子咸共讚言。當使菩薩現生何種。或有說言。維摩種摩竭國。其母雖正。其父不真。拘薩大國。父母宗族皆不真正。和沙國土。受他節度。維耶離國。喜諍不和。鑿樹國。風舉動。虛妄。餘國邊地。佛之至尊。皆不應生。唯有維摩衛國。乃三千大千世界之中。人民滋茂。植種德本。其淨飯王種族第一。性行仁賢。夫人貞良。猶天玉女。護身口意。前五世為菩薩母。應可降神。受彼胞胎。

示生品第三一則

爰從兜率降來。儀慶誕。毘嵐示色相。菩薩問諸天子。以何形貌降神。母語或言。儒童形。或言。日月王形。或言。白象形。所以者何。世有三獸。一兔。二馬。三象。兔之渡水。趣自渡耳。馬雖差猛。猶故不知水之淺深。白象之渡。盡其源底。聲聞緣覺。其猶兔馬。雖度生死。不達法本。菩薩大乘。譬如白象。解暢三界十二緣起。了之本無。一切莫不蒙濟。春未夏初。不寒不暑。適在時宜。菩薩以四月八日。化乘白象。冠日之精。因母晝寢。以示其夢。從右脇入。夫人夢寤。自知身重。天獻飲食。自然而至。不復樂於人間之味。菩薩在胎。母無妨礙。晨朝。為色界天說法。日中。為欲界天說法。晡時。為諸鬼神說法。於夜三時。亦復如是。成熟利益。無量衆生。於是兜率天衆。念言。菩薩已託淨飯王宮。我等亦當下生人間。菩薩成佛。我得聞法。即便託於諸國王臣。或婆羅門長者居士等家。凡九十九億菩薩。在胎十月。滿足。

四月八日夫人將諸姪女遊藍毘尼園無憂樹十時樹下忽出蓮華大如車輪菩薩化從夫人右脇而生墮彼華上自行七步舉其右手作師子吼天上天下唯我獨尊時四天王即以天繒接太子身置寶机上帝釋執蓋梵王持拂左右侍立九龍空中吐清淨水一盥一涼灌太子身三十二相八十種好放大光明普照三千大千世界天龍八部滿虛空中作天伎樂雨妙香花璁珞天衣不可稱數所感瑞應三十有四群生普利地獄停酸同日八大國王皆生太子諸釋種姓生五百男國中居土長者亦悉生男及八萬四千駝馬生駒宮中五百伏藏發現又諸大商探寶俱還即名太子爲悉達多頡吉適生七日其母摩耶夫人命終以懷天師功福大故上生忉利封受自然太子自知福德威重無有女人堪受禮者故因將終託之而生爾時姨母摩訶波闍波提乳養太子如母無異召諸婆羅門占太子相嘆未曾有若當出家成一切智若在家者爲轉輪王王聞此語心大歡喜婆羅門又白王言有一梵仙名阿私陀具足五通在於香山彼之善相可決王疑王纔作念彼便遙知騰虛而來既見太子忽然悲泣王大憂怖問仙人言子何不祥仙人答曰太子具足三十二相在家爲轉輪王出家成等正覺轉大法輪我今年已百二十歲不久命終不聞說法故自悲耳太子漸長因王嚴駕抱謁於大自在天廟時諸神像悉能起拜太子之足父王驚嘆我子於天神中最尊最勝宜字天中天年

及七歲當修學時。遍訪國中聰明婆羅門名曰選友。爲太子師。太子問曰。以何書典而相教乎。其師答曰。梵佉留書。太子曰。其異書者六十有四。今師何言止有二種。師問。何名。答曰。梵書。婆羅門書佉書。仙書留書。龍鬼書。雖查和書。香神書。阿須倫書。阿修羅書。多不書缺二字。太子問師。師不能答。反而問之。此阿字者不可壞義。亦是無二正真道義。爾時選友深生慙愧。而白王言。太子乃天人師。我安可教耶。凡諸伎藝典籍。算射天文地理。太子悉皆自然知之。年既長成。王勅太子。與難陀調達五百童子。又復擊鼓唱。令萬姓有勇力者。定日集於戲場。搏射至期。調達領衆先出。有象當門。以手擗倒。次是難陀。見象橫路。卽以足指挑著路傍。太子念言。今正現力之時。卽便執象擲於空中。還以手接。不令傷損。衆咸嘆服。既至園。已擲鼓射之。調達堅四十里。敵不能得過。難陀堅六十里。敵亦莫越。爾太子堅百里。敵弓力乏折。乃取祖王鐵庫之弓。古今無能張者。太子既挽。聲震于城。箭中敵已沒入于地。泉水涌出。復透鐵圍之山。大千刹土六反震動。大衆悚然。怪未曾有。太子年及十七。王爲娉妃耶輸陀羅。端正第一。禮義備舉。卽是宿命賣花女也。太子雖納殊無俗意。久而不接。於靜夜中但修禪觀。

出家品第四一則

四門遊觀忽警悟 中夜逾城驟出家
太子在宮日久。前白王言。欲出遊觀。王勅整治衢道。皆令清淨。并諸官屬。導從太子出城東門。觀者如雲。時淨居天化作老人。

出家品第四一則

頭白背偃拄杖羸步。太子問從者言。此何人也。答曰。老人。又問。何謂老人。答曰。昔乃兒童。次第遷變。形枯色衰。餘命無幾。故謂爲老。太子又問。唯此一老。一切皆然。從者答言。人人悉爾。太子聞已生大苦惱。我雖富貴。豈免此耶。還宮不樂。王亦憂惱。復遊南門。王勅嚴潔衛陌。百官擁從。時淨居天復化病人。肉消骨露。喘息呻吟。不能自持。兩人扶掖在於路傍。太子乃問。此何人也。從者答曰。此病人乎。又問。何謂爲病。答曰。病者百節疼痛。氣力虛微。復問。此人獨爾。餘皆然耶。答曰。貴賤悉爾。太子嘆曰。云何世人耽樂不長。還宮憂惱。王聞轉愁。問群臣言。太子初出東門。逢見老人不樂。今出南門。再勅卿等淨治道路。云何病人又令見之。群臣奏對。奉王嚴命。無不檢察。不知病人所從來處。非臣之罪。王聞婆羅門子優陀夷。極有智辯。召而語曰。太子不樂在世。恐其出家。汝可爲友善而誘之。太子復求出遊。王不忍拒。勅嚴道路。乃至園林香華幡蓋。數倍於前。若有不祥。遠驅逐之。爾時太子與優陀夷百億萬衆出城西門。淨居天子念言。先現老病。舉衆皆見。王貴從者枉及無辜。今化死人眷屬。圍遶號哭。送之。唯令太子與優陀夷二人獨見。太子問。此何人。優陀夷以王嚴勅。即不敢答。淨居天力使不覺言。欄死人也。風力解形。神識去矣。四體諸根。無復所知。誠可哀也。太子又問。優陀夷言。餘人爾不。答曰。世人皆爾。無一免者。今獻誠言。願不見責。古今諸王愛欲樂已然。後出家。太子云。何永絕不願。

無有棄國而學道者。唯願太子受於五欲。令有子息不絕王嗣。太子答言。誠如所說。但我言五欲無樂。以畏老病生死之苦。故於五欲不取愛著。故言古者諸王先經五欲然後出家。此諸王等今在何許。以愛欲故。或在地獄。或在餓鬼。或在畜生。或在人天。以有如是輪轉苦故。我欲離此。汝今云何令我受之。時優陀夷雖端言辯。勉於太子。終不能回。即使還宮。端加憂愁。王問其詳。優陀夷言。出城不遠。逢見死人。殊不知其自何而來。問諸吏從。皆言不見。王知天力非臣之咎。復遊北門。淨居天子化作比丘。於太子前。太子問曰。汝何等人。答曰。比丘世間無常。我修聖道。超於彼岸。作是答已。騰虛而去。太子念言。先見老病死苦。爲之所恐。今遇比丘。啓悟我心。不勝欣悅。王聞懷懼。太子決定給家學道。勸輪陀羅勿離太子。復增妓女以娛樂之。復次太子前白父王。恩愛必離。聽我出家。王泣不許。太子復言。王能與此四願。即不出家。一者不老。二者無病。三者不死。四者不別。王答此願。世誰得之。相師奏王。太子若不出家。七日之後。得輪王位。七寶自至。王生歡喜。即勸群臣。日夜嚴備城門。閉開四十里。復勸耶輪陀羅。倍加防禦。王告太子。國今無嗣。宜生一子。却聽出家。太子即指輪陀羅腹。便覺有娠。然後羅喉從天變沒化生。不由父母合會而有。太子是年十九出家。時至二月八夜。諸天下來太子之前。頭面禮足。白太子言。無量劫來。勤苦修行。今之成熟。出家是宜。太子答言。王勸內外官屬。

防衛嚴密。欲出無從。諸天白言。我等方便。使無知者。太子即勸車匿。被健步來。四天大王。捧馬四足。并接車匿。帝釋執蓋。北門自開。不使有聲。出城既畢。天忽不現。太子至於跋伽仙林。作師子吼。過去諸佛爲求菩提。捨棄飾好。剃除鬚髮。我今亦爾。使脫寶冠。與璽瑤等。分付車匿。回上父王。即以利劍自剃鬚髮。帝釋接髮。上天建塔。次淨居天。化作獵師。身披袈裟。太子以七寶衣。質之而著。車匿大哭。健步悲鳴。緣路而歸。父王姨母及輪陀羅等。不見太子。哀號悶絕。舉國悲慕。於是淨飯王。即選國中豪賢。多子孫者五人。各遣一子。憍陳如等。追侍太子。太子前詣彼仙住處。見其或以草葉爲衣者。或以樹皮爲服者。或食草木花菓。或事水火日月。或倒荆棘之上。或臥水火之前。或一日一食。或二日一食。苦行如此。太子問言。欲求何果。仙人答言。爲欲生天。太子又問。諸天雖樂。福盡輪回。終爲苦累。云何修諸苦因。以求苦報。皆非解脫真正之道。辭而別往。涉山踰谷。憍陳如等。相從既久。不奈其艱。言此狂人。行不擇路。奚可隨之。設委而還。王滅吾家。不如止此。精苦修行。太子次第前詣阿羅邏迦蘭仙人所。詰其所斷。生老病死之法。仙人答言。衆生之始。始於冥初。冥初起於我慢。我慢生於癡心。癡心生於樂愛。樂愛生於五微塵氣。五微塵氣生於五大。五大生於貪欲。瞋恚及諸煩惱。於是流轉生老病死。憂悲苦惱。太子復問。已知所說。生死根本。復何方。便能斷之。仙人答言。若欲斷者。修習禪定。

離欲惡不善法。有覺有觀。得初禪。除覺觀。定。生入喜心。得第二禪。捨喜心。得正念。具根樂。得第三禪。除苦樂。得淨念。入捨根。得第四禪。獲無想報。離色想入空處。滅有對。想入識處。滅無量想。識唯觀識。入無所有處。離於種種相。入非想非非想處。斯處名爲究竟解脫。是諸學者之彼岸也。太子思惟其所知見。非究竟處。問曰。非想非非想處。爲有我。爲無我也。若言無我。不應言非想非非想。若言有我。我爲有知。我爲無知。我若無知。則同木石。我若有知。則有攀緣。既有攀緣。則有染著。以染著故。則非解脫。汝盡龜結。猶細結在。非度彼岸。若能除我。及以我想。一切盡捨。是則名爲眞解脫也。太子調伏。是二仙已。求勝法。故遂復前進。

成道品第五 一則

六載雪山修苦行。一朝道樹悟明星。太子次至苦行林中。尼連河側。安禪靜坐。守戒。日食一麻一米。乃至七日。食一麻米。設有乞者。亦以施之。苦行六年。瘦若枯木。我若以此羸身。而取道者。彼諸外道。當言自餓。是涅槃因。我當受食。然後成道。既作是念。淨居天子。下來勸彼林外。牧女難陀。波羅。令取乳糜。供養太子。受食已。其身體光悅。堪受菩提。觀過去佛。以草爲座。帝釋化作凡人。持草以奉。太子問言。汝名何等。答曰。吉祥。太子喜曰。我破不吉。以成吉祥。坐彼草褥。閻浮樹下。觀樹思惟。感天動地。演大光明。覆蔽魔宮。波旬恐怖。令彼四女。往詣太子。萬端妖媚。惑之不動。波旬復將

八十億衆故來惱壞而作是言。若不起去。擲汝海中。太子答曰。汝先動我淨瓶。然後可能擲我。八十億衆盡力。不能令瓶少動。乃至種種作威。若抱石者不能勝舉。設能舉者復不能下。飛刀舞劍。停於空中。雷電雹雨。成五色花。群魔力盡。無復能爲。太子是年三十。二月八夜。結解溺盡。生死已斷。明星出時。霍然大悟。成等正覺。普觀三界。無有一樂。是諸衆生。以何因緣。而有老死。即知老死。以生爲本。若離於生。則無老死。從因緣生。因於欲。有欲。有無色。有業生。又觀三有業。從四取生。取從愛生。愛從受生。受從觸生。觸從六入生。六入從名色生。名色從識生。識從行生。行從無明生。若滅無明。則行滅。行滅則識滅。識滅則名色滅。乃至老死。憂悲苦惱滅。如是逆順觀十二因緣。具足三十七助道品。一十八不共法。四無所畏。十神通力。于時大地十八相動。天作伎樂。散花燒香。龍天八部。所設供養。充塞虛空。如來於七日中。思惟我所得法。甚深難解。唯佛與佛。乃能知之。一切衆生。爲於貪欲。瞋恚。愚癡。邪見。之所覆障。無有智慧。云何能解我所得法。我今若爲轉法輪者。彼必迷惑。不能信受。而生誹謗。當墮惡道。我寧默然。入般涅槃。爾時大梵天王。禮足圍繞。白言。世尊久住生死。捨於國城。妻子。頭目。髓腦。爲求法故。今日法海已滿。法幢已立。開導正時。云何涅槃。三請說法。

度生品第六一則

初自鹿苑轉法輪 後止娑羅遺後囑
是時世尊乃受其請。即詣波羅奈國鹿野

苑中。初轉法輪。世尊思惟。我開甘露法門。誰應在先。而得聞者。阿羅邏與伽藍二仙。聰慧易悟。知其各於昨夜命終。世尊復念。憐陳如等五人。悉皆聰明。又夙有願。先應度之。觀根受道。世有八苦。謂五盛陰。苦。生苦。老苦。病苦。死苦。愛別離苦。怨憎會苦。求不得苦。如是諸苦。由我爲本。應當知苦。斷集。證滅。修道。若人不知四聖諦者。不得解脫。當三轉四諦十二行法輪。時有五百商人。二爲首者。一名提謂。一名波利。經過曠野。大神語之。有佛興世。汝宜先供。即以蜜鈔上之。則四天王亦各持鉢。奉以盛食。佛皆受之。案置掌上。按合成一。爲應供器。時憍陳如等五人。投佛出家。世尊喚言。善來比丘。鬚髮自落。袈裟著身。即成沙門。佛問汝知色受想行識。爲是常爲無常也。爲是苦爲非苦也。爲是空爲非空也。爲有我爲非我也。五比丘衆。聞五陰法。漏盡意解。成阿羅漢。即便答言。色受想行識。實是無常。苦。空。無我。諸天踊躍。展轉唱言。如來今日鹿野苑中。轉大法輪。於是世間始有三寶。如來大聖。是爲佛寶。四諦法輪。是爲法寶。五阿羅漢。是爲僧寶。爲諸天人第一福田。次度耶舍等比丘五十人。佛告諸比丘。宜各遊方。度諸衆生。我今獨往摩竭提國。彼國優樓頻伽。迦葉兄弟。學於仙道。王臣歸信。佛至彼住。日暮求宿。迦葉答言。石室潔淨。可得相容。內事火龍。其性暴惡。恐相害。爾佛言。但借龍惡。不妨迦葉答言。宜自隨意。佛入室中。結跏趺坐。惡龍吐火。發燄衝天。石室洞鑿。世尊即入火光三昧。龍

反遭火藏。身無地。輒投佛鉢。迦葉師徒。以謂佛遭毒龍所害。翌朝往看。佛言。我內清涼。終不爲彼外火之焚。君所事龍。今降鉢中。迦葉歎服。未曾有也。復言。雖則沙門神通。不如我道真。世尊住此第二夜。四天王衆。第三夜。帝釋衆。第四夜。大梵衆。各下聽法。身光洞耀。迦葉問佛。夜夜光現。汝事火耶。佛言。不也。諸天每夜下來聞法。是其身光。迦葉又言。雖沙門神妙。不如我道真。迦葉晨朝。燒火不燃。怪其所以。即往白佛。佛令歸去。見火已燃。事畢滅之。又不能滅。復至白佛。佛令歸去。見火已息。次早勞薪。并莫能舉。次斧既舉。又莫能下。皆至佛所。乃舉乃下。迦葉請佛。歸家供養。佛言。先去。我隨後往。迦葉既去。佛趣閻浮提洲。取葉持來。迦葉未至。佛已先到。即便問言。從何道來。佛以葉示而語之曰。過數萬踰闍耶。取此葉來。汝可噉之。然後如是三請。佛亦三往。餘三天下。取彼所產之葉。皆於先到。此等神變。凡十八種。迦葉各各強言。是大沙門神則神矣。不如我道真也。佛語迦葉。汝非阿羅漢道。何故虛妄。起大我慢。於是迦葉自知非真。心怖毛豎。見佛種種神變殊勝。即與五百弟子。投佛出家。事火之具。悉皆捐棄。尼連禪河。是故迦葉二弟。一名那提迦葉。一名伽闍迦葉。各有弟子二百五十。居於下流。忽見厥兄。所事火器。隨流而下。必不祥也。同奔兄所。見兄與其眷屬。削髮披緇。愕然咨兄。既大羅漢。聰慧過人。名聞十方。莫不宗仰。何捨此道。還從人學。迦葉答言。然我所學。非究竟法。唯佛所說能

盡生死既遇此等大聖之尊而不師彼則
是無眼。二弟啓言我等亦願隨兄同學。並
領弟子投佛出家。復次佛念瓶沙王於我
有約。若成道者願先見度。即與迦葉千比
丘衆往王舍城住於杖林。時瓶沙王嚴駕
百官導從千馬萬騎迎佛入國。頭面禮足
安坐。已定觀其根熟。即爲說法。大王當知
此五陰身以識爲本。因於識故而生意根。
以意根故而生於色。而此色法生滅不住。
如是觀者則能於身善知無常。如此觀身
不取身相。即能離我及於我所。若能觀色
離我我所。即知色生便是苦生。若知色滅
便是苦滅。如此觀者名爲解脫。不作斯觀。
是名爲縛。法本無我及以我所。以倒想故
橫計有我及以我所。無有實法。若能斷此
倒想。想者即是解脫。王即思惟。若謂衆生
百有我者。而名爲縛。一切衆生皆悉無我。
既無有我。誰受果報。佛知彼念即語之曰。
一切衆生所爲善惡及受果報。皆非我造。
亦非我受。而今見有造作善惡受果報者。
當爲王說。但以情塵融合於境生衆。累想
滋繁。以是緣故。馳流生死。備受苦報。若
於境無衆息其累想。即得解脫。以情塵融
三事因緣共起善惡及受果報。更無別我。
譬如鑽火。因手轉磨得有火生。然彼火性
不從手生。及以鑽出。亦復不離手及鑽鑽。
彼情塵融亦復如是。王又思惟。若以情塵
融和合故而有善惡受果報者。便爲常合。
不應離絕。若不常合。是即爲斷。佛知王念
即便答言。此情塵融不常不斷。何以故。合
故不斷。離故不常。譬如緣於地水。因彼種

子而生芽葉。種子既謝不得名常。生芽葉
故不得名斷。離於斷常故名中道。三事因
緣亦復如是。王聞法已心開意解。與八萬
那由他婆羅門大臣九十六萬那由他諸
天。各遠塵離垢得法眼淨。有長者迦陵。見
佛入國。君民敬奉未有精舍。即捨竹園。王
起堂殿。種種嚴麗。請佛安居。領比丘衆無
量天人前後圍繞。入王舍城。佛蹈門闢。城
中樂器不鼓自鳴。門狹更廣。門下更高。一
切丘壠悉皆平坦。莫不廣闊。自然香淨。聖
者得聽。極者能言。言者得視。狂者得正。病
者皆愈。枯木發花。腐草榮秀。池沼增潤。香
風清靡。鳳鳥翔集。出和雅音。種種祥瑞。彼
城中有二婆羅門。根利聰明。一名舍利弗。
一名目犍連。二爲親友。各百弟子。國人宗
仰。因阿捨婆耆比丘持鉢入村。舍利弗忽
逢於路。見其威儀庠序。問師於誰演說何
法。婆耆答言。我人師者天人之尊。智慧神
通無能與等。我既年幼學道日淺。豈解宣
說如來妙法。但以所知即說偈言。一切諸
法本從緣悉本無。若能反本還源。乃名曰沙
門。舍利弗聞說此偈。即見道跡。心大踊躍。
以所聞偈歸告目犍連。亦於言下開悟。於
是二人共將二百弟子前詣竹園伽藍。以
求出家。佛告大衆。今此二人於我法中爲
上弟子。舍利弗者智慧第一。目犍連者神
通無上。如上凡千二百五十人。各於出家
時。世尊呼云。善來比丘。鬚髮自墮。袈裟著
身。成沙門相。佛皆爲說四諦之法。遠塵離
垢。得法眼淨。證阿羅漢。佛告諸比丘。言然
燈如來出興世時。善慧仙人豈異人乎。即

我身是緣路所遇五百外道所共論議及
隨喜者。今此會中迦葉兄弟及其眷屬千
比丘是。賣花女者今耶輸是。善慧髮布地
時傍有二人掃佛前地及二百人隨喜助
者。今舍利弗大目犍連并二百弟子是。髮
布地時虛空諸天而讚歎者。我初得道鹿
野苑中始轉法輪八萬天子及頻婆娑羅
王一名所將眷屬八萬那由他人及九十
六萬億那由他天是。汝等當知。過去所種
因緣。經無量劫終不磨滅。我於往昔勤修
一切善業。及發大願心不退轉故。於今日
而已成就一切種智。汝等宜應勤修無怠
斷斷用。

涅槃經云。世尊四十九年在世說法三百
餘會。度說四生六道其數無量無邊。涅槃
時至告大衆言。我初成道於尼連禪河邊
魔王波旬請殺涅槃。我告未有弟子。是故
不得入涅槃者。吾自初度五比丘衆漸漸
誘進。最後乃至須跋陀羅皆入道竟。所作
已辦。能事已畢。今當入滅。汝等勤教衆生
勿得放逸。未脫三界早求出離。一失人身
難可追復。大衆聞佛囑咐咸生哀戀。有優
婆塞名曰純陀。設最後供具足禮度。於是
阿難深切迷悶猶如死人。阿泥樓逗一名
阿難。安慰阿難。何爲愁苦。如來今日雖有明
且則無。汝依我語諸是四問。佛涅槃後六
群比丘云何共住而得示教。如來在世以
佛爲師。既入滅後以何爲師。如來在世依
之而住。既入滅後依何而住。如來滅後結
集法藏。一切經初安何等說。阿難依陳上
問。佛告阿難。如汝所問。我涅槃後六群比

丘云何共住者。依我正法教示六群得證上果。一切衆生皆因無明起諸愛結。役使身心不得自在。若能諦觀十二因緣。究竟無我。深入本淨。即能遠離三界大火。此是最後付囑。汝當修行。問佛去後。以何爲師者。戶波羅戒是汝大師。問佛滅後。依何住者。依四念住。問佛滅後。一切經初。安何語者。當安如是我聞。一時佛住某處。而說是經。阿難復次。自佛荼毘法則。佛各當依轉輪聖王後。收舍利建七寶塔。一切世間所共瞻仰。于時帝釋從佛敬請。半身舍利深心供養。佛告天帝。如來等視衆生。如羅睺羅。平等利祐。我今與汝右邊上領一牙舍利。可於天上起塔。於是天人悲哀不已。世尊普告。汝莫愁嘆。何以故。雖佛涅槃。而有舍利。復有法寶。常住於世。能令衆生深心歸依。供養舍利。即是佛寶。見佛即見法身。見法即見聖賢。見聖賢故。即見四諦。見四諦故。即見涅槃。當知三寶常住。無有變易。能爲世間作歸依故。爾時世尊於師子座。却僧伽梨。幽紫金身。放大光明。告大衆言。當知如來爲汝等故。累劫勤苦修行成就。善提。得此金剛不壞之身。具足三十二相。如優曇花。雖可值遇。緣畢涅槃。汝等誠心。有我金身。當修淨業。於未來世。得此果報。如是三告。上昇虛空。高七多羅樹。復從空下。凡二十四反。告諸大衆。是爲最後見於如來。自此見已。無復再覩。我今時至。舉身疼痛。即入初禪。從初禪出入第二禪。次第至非非想處。從非非想處出入滅盡定。從滅盡定出。還入非非想。次第還入直至初

禪。復入超禪。如是逆順展轉二十七反。告大衆言。我以佛眼遍觀三界。一切諸法。性本解脫。於十方求了不能得。根本無故。所因枝葉皆悉解脫。無明解脫。故乃至老死皆得解脫。

入滅品第七二則

能事既畢。入泥洹。舍利以留爲佛事。世尊是年七十有九。於二月十五夜示滅。衆已右脇而臥。背東面西。頭北足南。有娑羅樹八根。合爲二株。慘然變白。垂覆如來。十方震動。演出苦空哀歎之聲。大海涌沸。川流枯涸。日月無光。黑風颭扇。草木摧折。諸天哀號。雨天香花。奏天音樂。唱言。苦哉。苦哉。如何一旦。慧日滅沒。一切衆生。喪失慈父。失所敬天。或有隨佛滅者。或有喪失心者。或大叫。絕胸者。或悶絕。躄地者。于時依輪王法。用以棺。棺。拘尸城人。僉議。力士四人。請舉佛棺入城供養。盡其神力。竟不能勝。復八力士。至十六士。擗無少動。復逗告言。縱傾城人。亦莫能舉。世尊平等。令諸人天得福。無異。棺乃自舉。昇虛空中。高一多羅樹。從拘尸城西門而入。東門而出。復南門入。從北門出。過城七匝。菩薩聲聞。帝釋諸天。即持寶蓋花蓋。空中隨覆。輻轳音。樂種種供養。地上空中。充塞彌滿。悲泣哀慟。一七日。已大衆即扶如來紫磨金身。安庠出棺。置于寶床。持妙香水。灌洗既已。內以兜羅綿裹。外以妙氈千張。如法纏之。仍舊入棺。滿注香油。諸天及人。各持無價旃檀。沈水。結大香樓。棺置其上。持炬荼毘。火悉殄滅。大衆號慟。不知如來何緣未畢。帝

釋答言。必待迦葉。迦葉既至。棺自然開。即現二足。千幅輪相。出于棺外。迦葉見已。慟哭作禮。足還收入。於是力士。燭炬燄之。終竟不然。迦葉告言。大聖寶棺。三界之火。所不能焚。何況汝力。而能燒耶。如來胸中。三昧之火。隨聲而發。迸出棺外。漸漸荼毘。經于七日。香樓乃盡。時四天王。與江河神。急欲舍利。歸去供養。見火未滅。即以水沃。厥陵轉熾。樓運語之。一居天上。一住海中。汝收舍利。各還本處。地居之人。如何得往。而供養耶。二衆負慙。乃退。偶帝釋天。持七寶瓶。及供具。至其火頓息。視棺微存。及其手。髮。纏佛身者。裏外各一張。宛然如本。帝釋白衆。請佛所許。右牙舍利。已竟。是時八大國王。競爭舍利。帝釋化一梵志。名曰屯屈。前諫諸王。爲民主者。宜無有諍。舍利均分。令諸國土。皆有塔廟。開發盲俗者。知有佛使。普得景福。歟。僉曰。善哉。共命屯屈。均爲八分。各與一髮。諸王得之。悲喜交集。香華幢幡。迎還本國。建塔。尚餘灰炭。莫不收什。亦謂之灰塔。炭塔。以求供養。而爲佛事。

泥洹經云。佛涅槃至。慶曆六年丙戌歲。一千九百九十四年。按字面自慶曆丙戌。復至紹興二十七年歲次丁丑。通前凡二千一百三十五年。

常住品第八一則

幻來生亦何嘗生。幻去滅亦何嘗滅。宗門統要云。洛京佛光如滿禪師。因唐順宗問。佛從何方來。滅向何方去。既言常住。世佛今在何處。師曰。佛從無爲來。滅向無

爲去法身等虛空常在無心處有念歸無念有住歸無住來爲衆生來去爲衆生去清淨眞如海湛然常住智者善思惟更勿生疑慮帝又問曰佛向王宮生滅向雙林滅住世四十九又言無法說山河及大海天地及日月時至皆歸盡誰知不生滅疑情猶若斯智者善分別師曰佛體本無爲迷情妄分別法身等虛空未曾有生滅有緣佛出世無緣佛入滅處處化衆生猶如水中月非常亦非斷非生亦非滅生亦未曾生滅亦未曾滅了見無心處自然無法說

第二門 次辯教門究竟庶使學者知歸

凡六品因緣二十則

原道品第九

教興品第十

優劣品第十一

究竟品第十二

釋疑品第十三

證驗品第十四

原道品第九六則

道無彼此元來一 教有權漸方設三

金剛經云佛告須菩提是法平等無有高

下是名阿耨多羅三藐三菩提

又華嚴經云如來普觀法界一切衆生具

有如來智慧德相愚癡迷惑不知不見我

當教以聖道令其永離妄想執著自於身

中得見如來廣大智慧與佛無異

辯正論云太矣本應聲大士仲尼即儒童

菩薩先遊茲土權行漸化慈濟五濁宣布

五常

破邪論云佛遣三弟子襄且教化儒童香

薩彼稱孔丘光淨菩薩彼稱顏回摩訶迦

葉彼稱老子

上卷

三歸宛爾同三畏

五戒何曾異五常

破邪論云修道階次心行非一皆緣淺以

至深藉微以爲著其始修心則依佛法僧

受三歸也三歸如君子之三畏而又五戒

斷殺盜淫妄語飲酒與仁義禮智信同

弘明集云仁者不殺之戒也義者不盜之

戒也禮者不邪之戒也智者不醉之戒也

信者不妄之戒也

教興品第十三則

吾佛下生光及處 此方千載教來時

破邪論云周昭王卽位二十四年四月八

日江河泉池忽然泛漲大地震動夜五色

光入貫太微通于西方作青紅色昭王問

太史蘇由曰是何祥也由對曰有大聖人

生於西方故現此瑞昭王曰於天下何如

由曰卽時無他一千九百外聖教被及此土

此時佛初生也至穆王卽位五十二年二

月十五日暴風忽起林木傷折大地震動

西方有白虹十二道南北通過連夜不滅

穆王問太史廋多曰是何徵也由對曰西方

有大聖人滅度我相現耳此時佛涅槃也

金容入夢教西傳 舍利呈祥法東振

破邪論云後漢孝明帝永平三年偶夢金

人魏顯丈六飛至殿庭光明炳耀顧問群

臣通事舍人傳教對曰臣聞西域有得道

者其名曰佛陛下所見得無是乎帝遣博

士王遵等十八人同往西域求迎佛法至

月支國遇迦葉摩騰竺法蘭二梵僧帶白

氈畫釋迦像四十二章經白馬馱之邀至

洛陽乃永平十年此土有三寶之始也明

帝問摩騰曰法王出世何以化不及此摩

騰對曰迦毘羅衛國者乃三千大千世界

之中心三世諸佛皆於彼生凡有願行者

悉生于彼受佛正化咸得悟道餘處衆生

無緣感佛佛不往也佛雖不往光明及處

或五百年或一千年或千外皆有聖人

傳佛法教而教化之

三寶錄云沙門康僧會初達吳地營立第

茨設像行道吳人初見謂其妖異有司奏

聞吳主問曰佛有何驗僧會答曰佛晦靈

跡出餘千載遺身舍利應現無方吳主曰

若得舍利當爲起塔如其虛妄國有常刑

請期七日會乃謂其屬曰法之興廢在斯

一舉今不至誠後將何及精持齋戒銅瓶

盛水燒香禮請七日寂然求申二七亦復

無應權曰欺誑將欲加罪更請三七權又

聽之會謂伴曰宜尼有言文王既沒文不

在茲乎法靈應降而吾等無感何待王憲

當誓死爲期三七日暮猶無所觀莫不震

懼既入五更忽聞瓶中鏘然有聲會卽往

視果獲舍利明且呈權舉朝集視五色光

綵照瓶之上權自執瓶寫銅盤中舍利所

衝盤卽破損權大驚曰希有瑞也會復奏

言舍利威神豈止如此直得劫燒之火不

能焚金剛之杵不能碎權命試之置於鐵

砧之上使有力者用椎一擊砧杵俱陷舍

利無損權甚睦服卽爲建塔大法復興

五卷

優劣品第十一六則

釋梵成辨三界父 仲尼曾指大聖人

普曜經云。佛成道已還。本生國維衛大城。

諸天皆來侍送。雨花獻香。懸幢立蓋。作諸伎樂。四王諸天。引導其前。比丘大衆擁從。其後。帝釋侍左。梵王侍右。而說偈言。太子捨國位。成道謂何名。號曰天中天。三界尊第一。

又智度論云。唯佛一人獨第一。三界父母一切智。於一切智無與等。稽首世尊。希有比。

破邪論云。太宰齋問孔子曰。夫子聖人歟。對曰。丘博識強記。非聖人也。又問。三王聖人歟。對曰。三王善用智勇。聖非丘所知。又問。五帝聖人歟。對曰。五帝善用仁信。聖非丘所知。又問。三皇聖人歟。對曰。三皇善用時。聖亦非丘所知。太宰大駭曰。然則孰爲聖人乎。夫子動容有間曰。丘聞西方有大聖人者。焉不治而不亂。不言而自信。不化而自行。蕩蕩乎人無能名焉。

孔老比佛安可對。賢僚辯法爲宜。明破邪論云。吳王曰。孔丘老子得與佛比對。以否。闕澤曰。遠則遠矣。所以然者。孔老設教。法天制用。不敢違天。諸佛設教。天法奉行。不敢違佛。以此言之。實非對明矣。

成道記注云。唐律師道宣居終南山。飛行至高。北方毘沙門王常遣二天人冥佐之。宣嘗經行。失脚將墮。階下天人承足。方現其身。問何人耶。曰。天神也。宣復問曰。如周之蘇山。漢之傅毅。吳之闕澤。皆素未識佛法。而能知聖人生滅。聲教將來。辨佛法爲上。彼何人耶。答曰。彼皆天人也。爲欲佛法流行此土。天遣降神佐國。宣明佛法故也。

教分優劣。人何信。經藏存亡。事可知。破邪論云。漢永平中。道士陳乞與僧以較真偽。奉勅於白馬寺。置壇合集諸家經典。沈積爲炬。悉成煨燼。唯有佛經儼然無損。佛法自此興焉。

究竟品第十二。九則。唯佛究竟一成功。獲金豈復重爲鑽。圓覺經云。金剛藏菩薩白佛言。十方吳生本成佛道。後起無明。一切如來何時復生。一切煩惱佛答。如銷金鑪。金非銷有。既已成金。不重爲鑪。經無窮時。金性不壞。不應說言本非成就。如來圓覺亦復如是。

諸天雖樂非解脫。十仙報盡復輪回。佛因果經云。太子因入雪山。遍扣諸仙。欲求何果。仙人答言。爲欲生天。太子又問。諸天雖樂。福盡輪回。終爲苦業。云何修諸苦因。以求苦報。皆非解脫正真之道。

楞嚴經云。不依正覺。修三摩地。別修妄念。存想固形。有十種仙。堅固服餌。而不休息。貪道圓成。名地行仙。堅固草木。而不休息。榮道圓成。名飛行仙。堅固金石。而不休息。化道圓成。名遊行仙。堅固動止。而不休息。精氣圓成。名空行仙。堅固津液。而不休息。潤德圓成。名天行仙。堅固精色。而不休息。吸粹圓成。名通行仙。堅固呪禁。而不休息。術法圓成。名道行仙。堅固思念。而不休息。思憶圓成。名照行仙。堅固交溝。而不休息。感應圓成。名精行仙。堅固變化。而不休息。覺悟圓成。名絕行仙。堅固六行。平等。是等皆於人中鍊心。不修正覺。別得生理。壽千萬歲。妄想流轉。不修三昧。報盡還來。散入諸趣。

金剛經頌。如星霧燈幻。皆爲喻無常。漏識修因果。誰言得久長。危脆同泡露。如雲影電光。繞經八萬劫。終是落空亡。

冤家尙作父母想。教法肯生人我心。圓覺經云。觀彼冤家。如己父母。華嚴經云。菩薩等觀世間衆生。猶如一子。欲令皆得最上安樂。

永嘉云。圓頓教。勿勿人情。有疑不決。直須爭。不是山僧逼人我。修行恐落斷常坑。直入三摩代。苦來總教一切成佛去。華嚴經云。菩薩見諸衆生。作惡受苦。以是障故。不見三寶。我代彼苦。令其解脫。菩薩如是受苦。毒時。轉更精勤。不捨不怯。何以故。決願荷負一切衆生。至於地獄畜生。險難之處。以身爲質。贖彼解脫。

金剛經云。佛告須菩提。所有一切衆生之類。若卵生。若胎生。若濕生。若化生。若有色。若無色。若有想。若無想。若非有想。若非無想。我皆令人無餘涅槃。而滅度之。

釋疑品第十三。四則。但知惡吉而善凶。詎識因隨而果應。傳燈云。二十祖闍夜多問十九祖曰。我父母素信三寶。而常繁疾。凡所營作。皆不如意。而我鄰舍。久爲旃陀羅行。而身常勇健。所作和合。彼何幸。而我何辜。尊者曰。何足疑乎。且善惡之報。有三時焉。凡人但見仁天暴毒。逆吉義凶。便謂亡因果虛罪福。殊不知影響相遠。毫釐差。縱經百千萬劫。亦不磨滅。時闍夜多聞是語。已頓釋所疑。

疑一。疑二。疑三。疑四。疑五。疑六。疑七。疑八。疑九。疑十。疑十一。疑十二。疑十三。疑十四。疑十五。疑十六。疑十七。疑十八。疑十九。疑二十。疑二十一。疑二十二。疑二十三。疑二十四。疑二十五。疑二十六。疑二十七。疑二十八。疑二十九。疑三十。疑三十一。疑三十二。疑三十三。疑三十四。疑三十五。疑三十六。疑三十七。疑三十八。疑三十九。疑四十。疑四十一。疑四十二。疑四十三。疑四十四。疑四十五。疑四十六。疑四十七。疑四十八。疑四十九。疑五十。疑五十一。疑五十二。疑五十三。疑五十四。疑五十五。疑五十六。疑五十七。疑五十八。疑五十九。疑六十。疑六十一。疑六十二。疑六十三。疑六十四。疑六十五。疑六十六。疑六十七。疑六十八。疑六十九。疑七十。疑七十一。疑七十二。疑七十三。疑七十四。疑七十五。疑七十六。疑七十七。疑七十八。疑七十九。疑八十。疑八十一。疑八十二。疑八十三。疑八十四。疑八十五。疑八十六。疑八十七。疑八十八。疑八十九。疑九十。疑九十一。疑九十二。疑九十三。疑九十四。疑九十五。疑九十六。疑九十七。疑九十八。疑九十九。疑一百。

莫怪瞿曇之惡子 爭奈神堯亦有朱
弘明集問曰佛道無為樂施與持戒兢兢
如臨深淵者今沙門耽好酒漿或資妻子
取賤賣貴此乃世之偽而佛道謂之無為
牟子曰工輪能與人斤斧繩墨而不能使
人巧聖人能授人道而不能使人履而行
之也卑陶能罪盜人不能使貧夫為夷齊
五刑能誅無狀不能使惡人為曾閔堯不
能化丹朱周公不能訓管蔡豈唐教之不
著周道之不備哉然無如惡人何也當患
人之不能行豈可謂佛道有惡乎

證驗品第十四則

有天福盡投驢腹 非佛誰能脫彼殃

譬喻經云有帝釋天五德離身自知福盡
甚大憂愁念三界中濟人苦厄唯有佛耳
往到佛所時佛坐禪入普濟三昧天帝作
禮伏地至心三歸佛法聖衆未起之間其
命忽出便至陶家驢母腹中作子時驢自
解走瓦坏間踐壞坏器其主打之尋時傷
胎其神復反還為天帝佛三昧覺讚言善
哉能於殞命之際歸命三尊罪對已畢更
不勤苦佛為說法得須陀洹道

沙門誦經超天界 庚信謗法報龜形

法苑珠林云冥報記唐遂州人趙文信貞
觀元年暴死三日後還蘇云至閻王所見
一僧王先喚問一生以來修何功德師云
唯誦金剛般若王忽驚起合掌讚言善哉
既誦般若當得昇天何錯來此王言未訖
忽有白衣下來引師上天次喚文信前問
汝修是何功德答言一生以來不修佛經
唯好庚信文章集錄王言其庚信者大罪

人也見此受苦頗曾識不覆云雖讀渠文
章不識其人王即遣人引出庚信乃見一
龜多頭龜去少時現一人來道我便是庚
信為在生時好作文章妄引佛經以難俗
書誹謗佛法謂言不及孔老之教今受龜
身苦也

第三門

果於此道可入豈離自己本來

凡三品因緣

託胎品第十五

五蘊品第十六

煩惱品第十七

託胎品第十五二十二則

由三因緣感後有 亦三事合入其胎
本事經云佛告苾芻當知三因緣能感
後有云何為三所謂無明未斷故愛未棄
故業未息故由是因緣能感後有所以者
何業為良田識為種子愛為澆灌無智無
明無了無見之所覆蔽識使安住欲有色
有無色有處欲最為下色為其中無色為
妙由欲界業感果熟果正現在前故可施
設此為欲有當於爾時業為良田識為種
子愛為澆灌識使安住下欲有處若色界
無色界感果熟果亦復如是

第七卷

毘婆論父母井中有死有之後三事和合者

謂父及母俱起經食而共合會母身調適
無病是時者所謂起食身心悅豫故名調
適母腹清淨無風熱痰互增逼切故名無
病母因穢惡日月恒有血水流過過多稀
濕不得成胎太少乾稠亦不成胎若此血
水不少不多不乾不濕方得成胎故名是

時於是中有入胎之時母最後血餘有一
滴父最後精餘有一滴和合成就由其中
有於父於母愛志二心展轉現起若男中
有於母起愛於父起志作如是念若彼丈
夫離此處者我當與此女人交會作是念
已顛倒想生見彼丈夫遠離此處尋自見
與女人和合父母交會精血出時便謂父
精是自所有見已生喜而便迷悶以迷悶
故中有龜重既龜重已便入母胎自見已
身在母右脇向背蹲坐若女中有於父起愛於
左脇向背蹲坐若男中有於母起愛於母
腹中諸有情類多起如是顛倒想已而
入母胎唯除菩薩將入胎時於父父想於
母母想雖能正知而於其母起親附愛乘
斯愛力便入母胎問曰中有何處入胎答
曰中有無礙隨所樂處而便入胎必從生
門是所愛故問菩薩中有何處入胎答從
右脇而入問輪王獨覺中有何處入胎答
輪王獨覺雖有福德非極增上將入胎時
雖無倒想亦起淫愛故入胎位必從生門

第十卷

法苑珠林云女人將欲受胎月華水出者

血名於兒胞處生一血聚七日自破從此
而出若血出不斷者男精不住即共流出
若血盡已男精得住即便有胎復有七事
受胎一相觸二取衣三下精四手摩五見
色六聞聲七嗅香何謂相觸受胎女人月
水生時喜樂男子若男子以身觸其身分
即生貪著而便懷胎何謂取衣受胎如優
陀夷共婦出家愛欲不止各相發問欲精
污衣尼取氈之復取內根即便懷胎何謂
下精受胎如鹿母艱道士精欲心而飲遂

使懷胎何謂手摩受胎如談菩薩父母俱育出家爲道不合陰陽手摩臍下即便懷胎何謂見色受胎有一女人月華水成不得男子合欲情盛唯視男子如宮女人亦復如是即便懷胎何謂聞聲受胎如白鷺鳥悉雌無雄春陽時節鳴鳴初發一心聞聲即便懷胎何謂嗅香受胎如秦母牛但嗅犢氣即便懷胎

第九卷

大毘婆沙論問曰若受中有彼此和合緣會結生如有父在彌羅國母在支那國如是生緣難可和合如何中有速往結生答應知有情作父母業有定不定故於父母有可轉義不可轉義若於父母俱可轉者即往餘父母和合處結生若於父可轉於母不可轉者即彼女人性雖貞潔受持五戒而必與餘男和合令中有者速往結生若於母可轉於父不可轉者即彼男子性雖貞良受持五戒而必與餘女和合令中有者速往結生若於父母俱不可轉者即彼有情未命終位由業力故令其父母雖有住緣而不顧戀必起相趣和合之心彼相趣時於所經處毒不能害又不能傷及餘種種天橫因緣皆不能礙必得和合令彼有情既命終已適受中有即往結生若有欲心不常增者如何中有隨往結生如馬春時欲心增盛餘時不爾半於夏時猶於秋時熊於冬時亦復如是如有有情適受中有令彼和合而往結生答曰由彼有情住中有位業增上力令其父母非時欲心亦得增盛相趣和合彼得結生有餘師說相似類中亦得結生故無有失謂

馬春時欲心增盛餘時不爾一切時欲心增盛應生馬中者以非時故轉生驢中雖彼形相與餘相似而衆同分如本不轉以諸中有不可轉故如是有住經少時必往結生速求生故尊者設摩達多曰中有極多住七四十九日定結生故尊者

第十卷

世友曰中有極多住經七日不久住故問曰若七日內生緣和合彼可結生若爾所時生緣未合彼豈斷壞答曰彼不斷壞謂彼中有乃至生緣未和合位數死數生無斷壞故大德說曰此無定限謂彼生緣速和合者此中有身即少時住若彼生緣多時未合此中有身即多時住問中有形量大小云何答欲界中有如五六歲小兒形量色界中有如本時形量問欲界中小兒形量云何於父母起顛倒想生愛恚耶答形量雖小而諸根猛利如本有時能作諸事如壁等上畫老人形其量雖小而有老相問菩薩中有其量云何答如住本有盛年時量三十二相八十隨好問一切中有形量云何答如當本有謂彼當生地獄趣者所有形狀即如地獄乃至當生天趣中者所有形狀即如彼天中有本有一業引故問諸趣中有行相云何答地獄中有頭下足上而趣地獄諸天中有足下頭上如人以箭仰射虛空上昇而行往於天趣餘趣中有皆悉傍行如鳥飛空往所生處此依人中命終者說若地獄死還生地獄不必頭下足上而行若天中死還生天趣不必足下頭上而行若地獄死生於人趣應頭下鬼

及傍生二趣中有應當可知有福中有欲饗清淨華果食等輕妙香氣以自存活若無福者欲饗糞穢臭爛食等輕細香氣以自存活又彼所食香氣極少中有雖多而得周濟

第十一卷

既捨此身受彼身常持善業與惡業毘婆沙論問曰若無中陰者爲闍浮提命終已生鬱單越彼於此斷於彼無有而有若無有而有者是無有法而有答曰彼終不捨死時陰要當受生時陰得生時陰已然後捨死時陰如叭蟻虫安前足已方舉後足

第十二卷

宗鏡錄云大藥菩薩白佛云何識離於身便速受身識捨故身新身未受當爾之時識作何相佛言如有丈夫著緊甲冑馬疾如風乘以入陣干戈既交心亂墜馬武藝勁捷還即跳上識棄於身速即受身棄一受一亦復如是又復譬如人影現於水中無質可取手足面目及諸形狀與人不異體質事業影中皆無無冷無熱及與諸觸亦無肉段及與言音識棄故身未受新身相亦如是又云賢護童真問佛識捨此身隨善惡業遷受餘報其事云何佛答譬如風大出深山谷入占蔔林其風便香經於薺穢其風便臭若風香臭俱至則風香臭並兼盛者先顯風大無形香臭無質然風持香臭遷之於遠此識捨身持善惡業遷受餘報亦復如是

第五卷

寶積經云彼識欲移猶如睡人夢見諸事然此識不從咽喉及諸孔出其識亦復如

是不求諸孔復問諸卵不破其議云何移徙佛言譬如以瞻婆花薰麻善熱然後壓油而言此是瞻婆花油然彼花香不從麻邊求孔而入因彼花麻二和合故其香移徙此識移卵亦復如是復問此識移徙善不善業其事云何佛言猶如種子擲置地內生芽莖葉乃至花葉或色赤白或性剛柔皆業力成熟故

第九卷

毘婆沙論云若彼父母福業增上子福業劣若彼父母福業劣子福業勝不得入胎要父母子三福業等方得入胎問若富貴男與貧賤女合或富貴女與貧賤男合如何中有亦得入胎答富貴男與貧賤女合時必於自身起下劣想於彼女人起尊勝想若富貴女與貧賤男合時必於自身生下劣想於彼男子起尊勝想子於父母將入胎位應知亦然故入胎時皆有等義

第十卷

宗鏡錄云問六趣昇沈皆唯是識初生善惡之趣其相云何答隨福所資果報不等勝福資識其境則大劣福資識其相乃微顯識經云大藥白佛衆生捨身云何生諸天中及至地獄佛言衆生臨終之時福業資者衆之本視得天妙視見天宮等如睡不醒安隱捨壽將捨壽時天父天母同止一座天母手中自然華出搖弄之時命便終盡無相之識棄捨諸根持諸境業遷變果報猶如乘馬棄一乘一速託花內現天母手大藥白佛無形之識云何假因緣力而生有形云何有形止因緣內佛告大藥如木和合相觸生火此火木中初不可得

若除於木亦不得火緣合而生因緣不具火即不生木等之中尋火色相了不可見然成見火從木而出如是大藥識假父母因緣和合生有形身有形身中求識不得離有形身亦無有識大藥如火未出火相不現爍觸皆無若未有身識受想行皆悉不現大藥行惡業者命終之時甚大憂苦見諸地獄應合入者足豎向上顛倒向下又見一處地純是血緣味著心便生地獄腐敗臭穢識託其中譬如糞穢諸臭虫生其中入地獄者託臭物生亦復如是

第五卷

瑜伽論云若薄福者當生下賤之家彼於死時及入胎時便開種種紛亂之聲及自妄見入於叢林竹草險惡之處若福多者當生尊貴之家見寂靜境或聞美妙可意之聲及自妄見昇宮殿等可意相現

第一卷

寶積經云此識從衆生身內移於彼處有取有受而住或受福或受罪從於此世移至彼世猶如蜜蜂取諸花味而捨其花更移別花或捨惡花移至好花坐花上已樂著彼花取彼香味然此神識以多善根或受天身受天身已以惡果故復受地獄畜生餓鬼輪回不已

第九卷

八箇七日有二十九種業風所吹次第成就第一七日狀如酪漿第二七日狀如凝酪第三七日狀如藥杵第四七日狀如凝後第五七日分頭臂膝第六七日肘膝相見第七七日手足掌現第八七日二十指現第九七日九孔方現第十七日聲音具足第十一七日九孔開通第十二日生腸節孔第十三日生飢渴想第十四日生九萬筋第十五日生八萬脈第十六日通出入息第十七日食道漸寬第十八日通出入息第十九日六根具足第二十七日偏生骨節第二十一二十二二十三十七日生血肉皮第二十四二十五二十七長血肉皮第二十六二十七日生髮毛爪第二十七日分善惡相第二十八七日妄生八想第二十九三十七日黑白隨業第三十一至三十六七日身相具足第三十七七日念欲出生第三十八七日滿十箇月向母產門倒卓而生

第五卷

法苑珠林云三十八七日在母腹中隨其本行自然風起宿行善者便有香風可其身意骨節端正莫不愛敬本行惡者則起臭風不可心意吹其骨節偏邪癭曲使不端正人所不喜又云胎中經三十八七日肢分悉皆具足從此以後復經四日乃出生此說極滿足者或經九月或復過此若唯經八月此名圓滿若經七月六月名不圓滿或復缺減故

第九卷

馬僧闍昧胎淹久懷兒智慧母聰明百緣經云昔長者婦孕滿十月子不肯出

尋重有身復產一子先懷妊者在母右脇如是次第懷妊九子各滿十月而產唯先一子故在胎中不得出外其母患極療治無損及眷屬我腹中子猶活不死我若命終開腹取子言訖氣絕送尸塚間謂醫者婆破腹看之果得一兒頭髮皓白語諸親言我由先身惡口罵僧今處母胎經六十年受是苦惱世尊遙知此兒善根已熟往到尸所告小兒言汝是長老比丘不答言實是衆白佛言今此老兒宿造何業久處胎中佛言迦葉佛時有諸比丘夏坐安居差一比丘爲僧維那共立制限於此夏坐要得道者聽共自恣若未得者不聽自恣唯是維那獨不得道衆皆不聽心懷懊惱我爲汝輩營理僧事令得安隱行道反不聽我自恣布薩使僧衆即被牽閉室中作是唱言使汝等輩常處闇冥不見光明如我今者處此闇室作是語已自戮命終久墮地獄令始得脫故在胎中受是苦惱然後隨佛出家精勤修習得阿羅漢果時諸比丘復白佛言老兒比丘宿植何福出家證果佛言緣作維那營理衆事值我得道

又云昔有梵志名曰姪駛有其二子男名長爪女字舍利姊弟聰明俱善論議長爪每勝於姊姊既妊身弟又不如時長爪云我姊論勝必是所懷智子之力若子出世論必勝我當宜遊方廣學其姊月滿產一男兒名舍利弗果達諸論難可酬對時諸梵志擊鼓招集國人十八億衆會于論場時舍利弗輒昇高座著舊梵志無不驚怪

我諸論士對彼小兒得勝不足爲榮其若不勝大可恥愧即遣下座小婆羅門共舍利弗相問其婆羅門詞窮理屈漸次相推遂至上座盡皆不如舍利弗論議既勝名聞遠著獨出無侶後求出家得阿羅漢果

五蘊品第十六十五則

五蘊色受想行識 四大地水火風大乘五蘊論云五蘊者謂色受想行識色蘊四大所成也受蘊領納苦樂不苦不樂三也想蘊取種種境也行蘊諸心所法貪不怠也識蘊於所緣境了別爲性亦名心意採集所攝也

般若經云佛告善現若菩薩摩訶薩修行般若波羅蜜多時如實知色受想行識是爲能學五蘊善現白佛其義云何佛答若善現修行般若波羅蜜多時如實知色相如實知色生如實知色滅如實知色眞如是爲如實知色善現如實知色猶如聚沫性不堅固是名如實知色相善現如實知色來無所從去無所趣雖無來無去而非法相應是名如實知色生善現如實知色來無所從去無所趣雖無來無去而滅法相應是名如實知色滅善現如實知色無生無滅無來無去無染無淨無增無減常如其性不虛妄不變易是名如實知色眞如乃至知受如水泡知想如陽焰知行如芭蕉知識如幻皆隨妄相無去無來生滅相隨如夢如影如響復次佛告善現若菩薩摩訶薩修行般若波羅蜜多時如實知色色自性空乃至如實知識識自性空是爲善薩摩訶薩修行般若波羅蜜多時能學五蘊

第四卷

宗鏡云五陰者謂色受想行識歷歷分明即是識陰領納在心即是受陰心緣此理即是想陰行用此理即是行陰汚穢眞性即是色陰此五陰者舉體即是一念一念者舉體全是五陰此一念中無有主宰即人空慧見如幻化即法空慧

第九卷

圓覺經云我今此身四大和合所謂髮毛爪齒皮肉筋骨髓腦垢色皆歸於地唾涕膿血津液涎淚痰涕精氣大小便利皆歸於水暖氣歸火動轉歸風四大各離今者妄身當在何處即知此身畢竟無體和合爲相實同幻化四緣假合妄有六根六根四大中外合成妄有緣氣於中積聚似有緣相假名爲心善男子此虛妄心若無六塵各歸散滅畢竟無有緣心可見善男子彼之衆生幻身滅故幻心亦滅幻心滅故幻塵亦滅幻塵滅故幻亦滅幻滅滅故非幻不滅譬如磨鏡垢盡明現

可字

第七卷

六根六識合六塵 十有二處十八界

六六塵者謂色聲香味觸法也眼見爲色

身染爲觸塵，意著爲法塵，合爲十二處也。復次六識者，本自一心，遍由六根門頭而成。六識謂從見爲眼識，從聞爲耳識，從嗅爲鼻識，從嘗爲舌識，從染爲身識，從分別爲意識。如是根塵識三事和合爲十八界。若如實知自性皆空，是爲能學六根六塵六識第四卷

宗鏡云：有八種識，眼耳鼻舌身意六識，七末那識，八阿賴耶識。問：此八種識行相如何？答：此八識具三能變。一異熟，即第八識多異熟性故；二思量，即第七識恒審思量故；三了境，即前六識了境故。解深密經頌云：阿陀那識，執持甚深細，一切種子如瀑流。我於凡愚不開演，恐彼分別執爲我。

此第八識能發起前六轉識，故第八識謂前世中以善不善業爲因，招感今生第八異熟心。是果問：此識周徧凡聖境，通爲當離此別有真性爲復，即是答：非一非異。得此識名，不合而合，成其藏義。此阿賴耶識即是真心，不守自性，隨染淨緣，不合而合，能含藏一切真俗境界，故名藏識。如明鏡不與影像合而含影像，此約有和合義邊。若不和合義者，即體常不變，故號真如。因合不合分其二義。本一真心，湛然不動，若不信阿賴耶識，即是如來藏，別求真如，理者如離像覓鏡，即是愚慧，以未了不變隨緣，緣不變之義而生二執。起信論云：以四種法薰習義，一淨謂真如，二染謂無明，三妄心謂業識，四妄塵爲六塵。第七卷

毘婆沙論問曰：心意識有何差別？答曰：無有差別。心即是意，意即是識，皆同一義。如火名火，亦名焰，亦名熾。第九卷成唯識論伽他曰：藏識說名心，思量性名意，能了諸境相，是說名爲識。第五卷攝大乘論云：阿賴耶識以爲心體，由此爲種子，意及識轉，何因緣故亦說名心。由種種法熏習種子所積集故，復次何故聲聞乘中不說此心名阿賴耶識？名阿陀那識，由此深細境所攝故，所以者何？由諸聲聞不於一切境智處轉，是故於彼雖離此說，然智得成解脫成就，故不爲說。若諸菩薩定於一切境智處轉，是故爲說。若離此智，不易證得一切智智，頌曰：由攝藏諸法，一切種子識，故名阿賴耶。勝者我開示。第五卷

大毘婆沙論云：問：一身中有十二處，云何建立十二處耶？答曰：以彼自性作用別故。謂十二處雖在一身，而十二種自性作用有差別故，非互相雜。如一室內有十二人，伎藝各別，雖同一室，而有十二自性作用。第三卷利根即說五有蘊，鈍者廣談十八界。大毘婆沙論問：佛爲何等所化有情說蘊處界廣略三法？答：爲鈍根者說十八界，爲中根者說十二處，爲利根者說五蘊。第五卷

衆生菩薩皆心作。地獄天堂亦彼招宗鏡云：心能作佛，心作衆生，心作天堂，心作地獄。心異則千差競起，心平則法界坦然。心凡則三毒繁興，心聖則六通自在。心空則一道清淨，心有則萬境縱橫。善因終值善緣，惡行難逃惡境。陷雲霞而飲甘露，非他所授，以煙焰而吸膿血，皆自能爲。非天之所生，非地之所出，只在最初一念。第五卷

三際求心不可得，隨緣應物豈非無宗鏡舉金剛經云：過去心不可得，未來心不可得，現在心不可得。以因現在立過去，因過去立未來，現在既不住，過去亦無生。互檢互無，徹底空寂，但有微毫起處，皆從識生。今推既無分別自滅，分別既滅，境界無依，如依水生波，依鏡現像，無水則波不起，無鏡則像不生。故知非關法有法無，但是識生識滅，如金剛三昧經偈云：法從分別生，還從分別滅，滅是諸分別，是法非生滅。如是洞達，根境豁然，自覺既明，又能利他。普照故經偈云：究竟離虛妄，無染如虛空。清淨妙法身，湛然應一切。第六卷

略起有心而作解，還同在夢以非真宗鏡問：無心者爲當離心是無心，即心得無心，答：即心得無心，問：即心是有心，云何得無心，答：不壞心相而無分別，問：豈不辯知也，答：即辯知無能所，是無心也。豈淨無用始是無心，譬如明鏡照物，豈有心耶？當知一切衆生恒自無心，心體本來常寂寂而常用，用而常寂，隨境變轉，皆是實性自爾。非是有心方始用也，只謂衆生不了自心常寂，妄計有心，心便成境，以即心無心，故心恒是理，即理無理，故理恒是心理，恒是心故，不動心相，心恒是理，故不得心相，不得心相，故即是衆生不生，不動心相，故即是佛亦不生，以生佛俱不生，故即凡聖常自平等法界性也。純一道清淨更無異

法當知但有心分別作解之處俱是虛妄猶如夢中若未全覺所見雖毫亦猶是夢中事但得無心即同覺後絕諸境界但有一微塵可作修證不思議解處俱不離三界夢中所見經云無有少法可得佛即授

記第五卷

煩惱品第十七二十五則

貪瞋愚癡三不善報業煩惱三障因般若經云惡不善者謂貪瞋癡貪復有三謂上中下上品貪者聞欲境名舉心踊躍深心歡喜不觀欲過非理追求心心相續曾無暫捨唯見妙好不知過患此類命終當墮惡趣中品貪者離欲境時欲心不起下品貪者但共笑言欲情便歇瞋亦有三上品瞋者憤志若發心憤目亂或造無間或謗正法或復造餘諸重罪業中品瞋者以瞋悲故雖造諸惡尋即生悔下品瞋者心無嫌恨但口訶毀即便追悔癡亦三品如理應知雖作是觀而知諸法皆如幻夢虛妄不實顛倒故見彼外境界內心寂靜不見能行及所行法無二無別自性離故

第六卷

阿毘曇心論云有三種障所謂業障煩惱障報障障礙聖道及聖道方便故名爲障業障者五無間業所謂殺母殺父殺阿羅漢破僧惡心出佛身血作此業已必定大生無間地獄殺母殺父棄背恩義故其餘三種壞福田故煩惱障者謂動煩惱及利煩惱動煩惱者數行煩惱利煩惱者增上煩惱現行煩惱名之爲障報障者隨所住報非聖道器報過惡故

都字函第二卷

三毒三漏至七漏五蓋五欲并七慢毘婆沙論云三毒者三不善根起十惡業墮十惡處答曰殺生有三種或從貪生或從瞋生或從癡生乃至邪見亦復如是

第六卷

阿毘達磨論云三漏者欲漏有漏無明漏令心連注流散不絕故名爲漏

第七卷

涅槃經云欲漏者一切內惡覺觀因於外緣名之爲欲是名欲漏有漏者色無色界內諸惡法外諸因緣是名有漏無明漏者不能了知我及我所不別內外名無明漏

第七卷

華嚴論七漏者謂一見二諸根三忘四惡五親近六愛七念

第六卷

雜阿含經云五蓋者謂貪欲蓋瞋恚蓋睡眠蓋掉悔蓋疑蓋

第八卷

中阿含經云五欲者謂眼知色耳知聲鼻知香舌知味身知觸

第五卷

華嚴論云七慢者謂憍慢慢慢過慢卑慢我慢增上慢邪慢

第七卷

三結五結仍九結十使十纏并五見顯揚聖教論云三結者謂薩迦耶見戒禁取及疑

第六卷

雜阿含經云五下分結者謂身見禁取疑貪欲瞋恚

第八卷

長阿含經云五上分結者謂色愛無色愛無明掉慢

第九卷

毘婆沙論云九結者愛結悲結慢結無明結見結取結疑結嫉結慳結

第十卷

華嚴論中云十使者一貪二瞋三癡四慢五疑六身見七邊見八見取九戒禁取十

邪見第六十一卷楞嚴經注云薩迦耶見者此云有身見執身有我故邊見者執我斷常墮二邊故戒禁取者執持狗生等戒爲生天因故見取者執前諸見爲勝爲能或執一切有漏等法妄謂樂淨即是涅槃故執見者即取名爲見取故

第八卷

毘婆沙論云十纏者忿纏覆纏睡眠纏掉悔纏嫉纏慳纏慳纏無慚纏無愧纏

第九卷

毘婆沙論云六十二見者五蘊中各起四見四五二十三世各二十通爲六十通身即是神身異神二見總爲六十二見且於色蘊中卽色是我離色非我我中有色色中有我五蘊中具有此四經云無身亦無見

第六卷

煩惱障與所知障增上緣并次第緣成唯識論云隨眠者謂能取所取性故二取習氣名彼隨眠隨逐有情眠伏藏識卽是所知煩惱障種煩惱障者謂執遍計所執實我薩迦耶見而爲上首百二十根本煩惱及彼等流諸隨煩惱皆擾惱有情身心能障涅槃名煩惱障所知障者謂執遍計所執實法薩迦耶見而爲上首見疑無明愛悲慢等覆所知境無顛倒性能障菩提名所知障

第九卷

攝大乘論云幾緣能生六識有三緣謂增上緣緣緣次第緣緣曰從根生故是增上緣緣緣故是緣緣前識滅後識生故是次第緣前識能與後識生時間中無隔故名

第十卷

瑜伽論云煩惱差別者多種。謂結縛隨眠。隨煩惱。暴流。取。繫。蓋。殊。垢。常。害。箭。所有。根。惡。行。漏。既。燒。惱。有。淨。火。熾。然。樹。林。拘。礙。當。知。此。中。能。和。合。苦。故。名。為。結。令。於。善。行。不。隨。所。欲。故。名。為。縛。一。切。世。間。增。上。種子。之。所。隨。逐。故。名。隨。眠。倒。染。心。故。名。隨。煩惱。數。起。現。行。故。名。為。纏。深。難。渡。故。順。流。漂。故。名。暴。流。邪。行。力。便。故。名。為。取。能。取。自。身。相。續。不。絕。故。名。為。繫。難。可。解。脫。故。名。為。繫。覆。真。實。義。故。名。為。蓋。壞。善。稼。田。故。名。殊。垢。自。性。染。污。故。名。為。垢。常。能。為。害。故。名。為。常。害。不。靜。相。故。遠。所。隨。故。名。為。箭。能。攝。依。事。故。名。為。有。不。善。所。依。故。名。為。根。邪。行。自。性。故。名。為。惡。行。流。動。其。心。故。名。為。漏。能。令。受。用。無。有。厭。足。故。名。為。取。能。令。所。欲。常。有。不。足。之。故。名。為。燒。能。引。衰。損。故。名。為。纏。能。為。關。訟。諍。競。之。因。故。名。有。淨。燒。所。積。集。諸。善。根。新。故。名。為。火。如。大。熱。病。故。名。熾。然。種。種。自。身。大。樹。衆。集。故。名。樹。林。能。令。衆。生。樂。著。種。種。妙。欲。塵。故。能。障。礙。得。出。世。法。故。名。為。拘。礙。

復次論云。隨煩惱者。謂貪瞋癡不善根。若瞋恚纏而貌暫裂故名為忿。內懷怨結故名為恨。隱藏衆惡故名為覆。染污驚惶故名熱惱。不喜他榮故名為嫉。於資生具深懷鄙惜故名爲慳。爲欺誦彼內懷異謀。外現別相故名爲誑。心不正直解行邪曲故名爲諂。於所作罪望己不羞故名爲慚。於所作罪望他不恥故名爲愧。於他下劣謂己爲勝。令心高舉故名爲慢。未得謂得名。

增上慢。實無其德。謂己有德。故名邪慢。心懷染污。隨侍榮譽。形相疎誕。故名爲憍。於諸善品。不樂勤修。於諸惡法。心無防護。故名放逸。於諸尊重。及以福田。心不謙敬。故名爲傲。心懷染污。爲顯己德。假現威儀。故名爲矯。

寶積經云。三事俱得微薄。若施財時。心無貪著。是名貪薄。於乞者所。生於慈心。是名瞋薄。若布施已。回向無上正真之道。是名癡薄。

第二卷

無明法性非一異。生死真如豈兩般。宗鏡問。萬境無明。與一心法性。爲是一。爲是二。若是一。不分染淨二名。若是二。云何教中。說無明卽法性。答。證一是真名。二是假名。因情立真。以知明情。智自分真。原不動。不可定同。不壞世諦。故不可定異。不失真諦。故。

涅槃經云。明與無明。愚人爲二。智者了達其性無二。無二之性。卽是真性。古德約十法界釋云。愚人者。九界之愚也。愚人取相見一切法。法性隨其取相。心悉無明也。如寒谷千年堅冰。未曾作水也。智者。佛界之智也。圓觀行人。開佛眼者。見同古佛也。圓眼所見。無明根本。元是清淨法性。如太陽常照海水。未曾作水也。水水性一。隨緣成二。一不守性。恒自隨緣。雖復隨緣。不壞自性。況法性無明。亦何定一。亦何定異。則不隨事而失體。非共非分。不守性而任緣。亦同亦別。

第七卷

若斷身見。業不起。既知無我。欲何貪。大莊嚴經云。若如汝言。生死受身。相續不

斷。設有身見。有何過咎。答曰。以身見。故造作諸業。受諸苦惱。若斷身見。不起諸業。業不起。故則不受身。不受身故。衆患永息。則得涅槃。又親友婆羅門。語憍尸迦言。佛說一切法中。悉無有我。時憍尸迦答言。我見佛法。生死無際。一切無我。故若人計我。終不能得解脫之道。若知無我。則無貪欲。便得解脫。于時親友語憍尸迦。有縛則有解。汝說無我。則無有縛。若無有縛。誰得解脫。憍尸迦言。雖無有我。而有解縛。何以故。煩惱覆故。則爲所縛。若斷煩惱。則得解脫。諸婆羅門。復作是言。若無我者。誰至後世。憍尸迦語諸人言。從於過去。煩惱諸業。得現在身。從今現在。復造諸業。得未來身。譬如穀子。衆緣和合。故得生芽。然此種子。實是生芽。種子滅故。芽便增長。子滅故。不常芽生。故不斷。佛說受身。亦復如是。雖復無我。業報不失。諸婆羅門言。我聞汝說。無我之法。洗我心垢。猶有少疑。若無我者。先所作事。云何故憶。而不忘失。答曰。以有念覺。與心相應。便能憶念三世之事。而不忘失。又問。若無我者。過去已滅。見在心。生。生滅既異。云何而得憶念不忘。答曰。一切受生。識爲種子。入母胎田。愛水潤漬。身樹得生。如胡桃子。隨類而生。此陰造業。能感後陰。然此前陰。不生後陰。以業因緣。故使受後陰。生滅雖異。相續不斷。如嬰兒病。與乳母藥。兒患得愈。母雖非兒。藥之力。勢能及其兒。陰亦如是。以有業力。使受後陰。憶念不忘。憍尸迦卽說。無明緣行。行緣識。乃至老。緣老死。憂悲苦惱。無明滅。則行滅。乃至老。

死滅故憂悲苦惱滅以從衆緣無有主宰
便於其中悟解無我第一卷

無人無我何生死第一卷 空死空生非我人

宗鏡問曰既無我人云何有生死有死答曰

但生是空生死是空死畢竟無有我人可

得第六卷

大藏一覽集卷之一

大藏一覽集卷第二

寧德優婆塞陳實謹編

第四門 良由善惡二途故使昇沈六道

凡一十六品因緣四百一十

九則此門難廣分爲四卷

三歸品第十八

十善品第十九

布施品第二十

三歸品第十八五則

先自歸依佛法僧 由是修持身口意

羯磨經云歸依佛者歸於法身謂一切智

無學功德五分所成歸依法者歸於自他

盡處謂斷欲無欲滅諦涅槃歸依僧者歸

於第一義僧謂良祐福田聲聞學無學功

德也入字函

大方便經云三歸是三業性身口意業也

又云三寶爲所歸所歸以救護爲義譬人

有罪於王投向異國以求救護異國王言

汝來無畏莫出我境莫違我教必相救護

衆生亦爾繫屬於魔有生死罪歸向三寶

以求救護若誠心三寶更無異向不違佛

教魔王邪惡無如之何第六卷

華嚴經云自歸於佛當願衆生體解大道

紹隆佛種自歸於法當願衆生深入經藏

智慧如海自歸於僧當願衆生統理大衆

一切無礙平字函

宗鏡云教中道自歸依佛等終不云歸依

於他故云自性不歸無所歸處夫歸者是

還源義衆生六根從一心起既背自原馳

散六塵今舉命根總攝六塵還歸其本一

心之原故曰歸命一心即具三寶又云一

體三寶者只是一心心性自能覺照即佛

寶又云瑩大師問可大師曰但見和尚即

知是僧未審何者是佛云何爲法答曰是

心是佛是心是法法佛無二汝知之乎六卷

天福大盡將猪報 佛授三歸證道因

折伏羅漢經云昔初利天子壽命垂盡五

衰相現觀壽終後墮猪胎中愁悶不樂有

天語之佛能脫卿之罪耳即到佛所作禮

未問佛告天子一切萬物皆歸無常汝素

所知何爲憂愁天具白佛佛言欲離豚身

當誦三歸即從佛教晨夜自歸七日壽盡

下生維耶離國作長者子在母胞胎日三

自歸始生墮地亦跪自歸舉家深怪謂之

英慈意欲殺之惟父有識曰此兒者非凡

流世人百歲尚不曉自歸三尊況初墮地

而能稱南無佛好視養之兒年七歲路逢

舍利弗等小而能禮衆威驚怪兒言道人

不復見識我在天上應生惡道佛授自歸

故得爲人願以我言因請世尊諸菩薩僧

及仁等也受請而去兒還以告父母願辦

供食父母異其年幼開發大心喜而營之

佛及衆僧各作神足來應兒供以爲說法

兒及父母內外親屬皆得阿惟越致靈字函

十善品第十九二十三則

聞見如來得清淨 修種善根悉不虛

華嚴經云一切衆生若有得見如來色身

眼得清淨若有得聞如來名號耳得清淨

若有得嗅如來戒香鼻得清淨若有得嘗

若有得觸如來戒香鼻得清淨若有得觸

若有得觸如來戒香鼻得清淨若有得觸

如來法味。舌得清淨。其廣長舌。解語言法。若有得觸如來光者。身得清淨。究竟獲得無上法身。若於如來生憶念者。則得念佛三昧清淨。若有供養如來所經土地及塔廟者。亦具善根。滅除一切諸煩惱。患得賢聖樂。設有衆生。見聞於佛。業障纏覆。不生信樂。亦種善根。無空過者。乃至究竟入於涅槃。復次應知。於如來所見聞親近。所種善根。皆悉不虛。出生無量覺慧。故離於一切障難。故決定至於究竟。故譬如丈夫食少金剛。終竟不銷。要穿身出。何以故。金剛不與肉身雜藏。而同止故。種少善根。亦復如是。穿煩惱身。過究竟處。何以故。善根不與煩惱共故。第二卷

修一善能破百惡。投星火可聚薪。大涅槃經云。富有二種。一者象馬種種畜生。二者金銀種種珍寶。象馬雖多。不敵一珠。衆生亦爾。一者惡富。二者善富。多作諸惡。不如一善。修一善心。破百種惡。如少金剛能壞須彌。亦如少火能燒一切。第一字面華嚴經云。假使乾草積同須彌。投芥子火必皆燒盡。何以故。火能燒故。種少善根。亦復如是。必能燒盡一切煩惱。究竟涅槃。何以故。此少善根性究竟故。第一字面

禮佛頓獲五種福。持惠能消百八愆。珠林舉增一阿含經云。禮佛有五功德。一者端正。以見相好。生尊上故。二得好聲。以歌詠佛等正覺故。三多饒財。以具香華爲供養故。四生處高貴。以膝著地長跪禮故。五生天上。以念佛功法應爾故。第十卷本患經云。波瑠璃王白佛。我國中災患。使

我憂勞不得修行。願賜易修要法。佛告王。言。若欲滅煩惱障報障者。當貫木患子一百一八。以常自隨。行住坐臥。恒當志心。無分散意。稱佛陀達磨僧伽名。乃過一木患子。如是漸次度木患子。若十若二十。若百若千。乃至百千萬。若能滿二十萬遍。身心不亂。無諸誑曲。捨命得生第三炎天。滿百萬遍。當得斷除百八結業。始名背生死流。趣向泥洹。斷煩惱根。獲無上果。大王禮謝。即辦木患子。以爲千具。六親國戚。皆與一具。王常誦念。雖親軍旅。亦不廢置。又作是念。世尊大慈普應一切。若我此善得免長淪苦海。佛當現身爲我說法。願樂迫心。三日不食。佛即應形至其宮內。而告王曰。莎斗比丘誦三寶名。經歷十歲。得成斯陀含果。漸次修行。今在普香世界。作辟支佛。王聞是已。倍復修行。佛告阿難。何況能誦三寶名。經歷萬數。但能聞此人名。生一念隨喜者。未來生處。常聞十善。衆喜奉行。第十卷

附滅
火
臨難一稱南無佛。隨聲大救滿船人。

智度論云。念佛三昧有大福德。能度衆生。如昔日有五百估客。入海採寶。值摩伽羅魚王開口。海水入中。船去駛疾。船師問樓上人。汝見何等。答言。見三日出白山。羅列水流奔趣。如入大坑。船師言。是摩伽羅魚王開口。一是實日。兩是魚眼。白山是魚齒。水流奔趣。是入其口。我曹了矣。各求諸天神衆。以自救濟。是時諸人復求所事。都無感應。中有五戒優婆塞。語衆人。言。佛能救

厄。當共同聲稱南無佛。此魚先世是佛。破戒弟子。聞稱佛聲。得宿命智。心自悔悟。即便合口。船人得脫。以念佛故。得免死厄。第七卷

珠林舉譬喻經云。昔有國王。殺父自立。有阿羅漢。知此國王不久命終。計其餘命。不過七日。若命終後。必墮阿鼻地獄。一劫受苦。此阿羅漢。諒往化之。勸教至心。稱南無佛。七日莫絕。王便一心稱念。晝夜不廢。至于七日。便即命終。魂神趣向阿鼻地獄。乘前念佛。至地獄門。即便大聲稱南無佛。罪人咸聞。一時同聲稱南無佛。地獄猛火。即時化滅。一切罪人。皆得解脫。第三卷

法華偈云。若人散亂心。入於塔廟中。一稱南無佛。皆已成佛道。第一字面四方山合王何計。一念禮佛。自可超涅槃。經云。佛告波斯匿王。有親信人。從四方來。各作是言。有四大山。從四方來。欲害人民。當設何計。王言。世尊。設有此來。無逃避處。唯當專心持戒布施。我即讚言。善哉。大王。我說四山。即是衆生。生老病死。常來切人。云何不修戒施。王言。世尊。持戒布施。得何等果。佛告大王。於人天中。多受快樂。第九卷

受佛付囑寶頭盧。爲世福田。檀越供珠林云。寶頭盧尊者。受佛教勸。爲末法人作大福田。有一長者。凡三次如法施設大會。至心敬請。於觀毘下。遍敷好花。驗之大衆。食訖。發觀觀毘之下。花悉萎黃。懊惱自責。不知過所。從來復請百餘法師。求請所失。懺謝罪過。有一上座告之。三會請我。皆

來。以我年老衣服弊壞。汝自使奴門中見
進。我遂強入被頭破。右額瘡是第二會
來。復打。額中瘡是第三會來。復打。左額瘡
是。汝自爲之。何所愧悔。言已不見。長者乃
知是賓頭盧。自爾以來諸人設福皆不遮
門。精誠感徹無不至也。或在上坐。或中下
坐。人求其異。終不可得。坐花不萎。乃知之
矣。今見齋家多不依法。但逐人情。安置九
俗全。不愛佛及於聖僧。如經所說。施主闔
家虔誠。預前七日掃灑佛堂及安置聖僧
坐處。洗浴潔身。燒上名香。懸綢幡蓋。散衆
雜花。手執香爐。盡誠敬仰。奉請三寶。及以
聖僧十方法界一切聖凡。受弟子請降屈
聖儀。若是貧家無好香花。復無安置之處。
臨時斟酌。僧未坐前。先上好處安置佛座。
次聖僧座。敷設新淨軟物布綿在上。若施
主心重有感。似人坐處。即知報身來赴。若
無相現。但化身來。若是輕慢報化。俱不至。
其坐不得綵畫錦綺綾羅金銀雜飾及散
花置上。雖是羅漢。然共凡僧同受二百五
十別解脫戒。所以不受雜綵金銀等物。若
是諸佛菩薩大乘之人。非局出家相者。所
以得受種種供養。安聖僧座。及以獻食高
處安置。尺六已下不得作塑形聖僧在座。
安置。僅報身自來。豈可推却塑像而坐。若
有聖僧。錢還入聖僧用。然燈燒香。冬夏四
時。隨宜供養。豈得互用。若已用者。並須倍
還。不還得罪。四分律云。許此處不得異處
得罪。若是隨家常食。每旦及午供養三寶。
心常不絕。功德無量。法字函
第二卷

食有四種時非時 菓及一切聽不聽

珠林問。何名食時。何名過時。答曰。依四分
律云。謂明相出時。始得食粥。明相未出。即非食時。此非時也。至
日中。按此午時爲法。即是食時。此非時也。過
日中。食時。午法食時。暮齋生食時。夜鬼神
食時。佛斷六趣。因令同三世佛故。日午時
是法食時也。過此已後。同於下趣。非上食
時。故曰非時也。處處經云。佛言。中後不食。
其有五福。一者少淫。二者少臥。三者得一
心。四者無有下風。五者身得安隱。亦不作
病。優婆塞戒經云。凡所食者。要先施於沙
門。梵志然後自食。當作是念。初下一匙飯
時。願斷一切惡盡。下第二匙時。願修一切
善滿。下第三匙時。願所修善根回施衆生。
普共成佛。四分律云。一切苦辛酸甘等不
任爲食者。聽非時盡形作藥服。善見論云。
一切樹木及果根莖枝葉等。不任爲食者。
並得作盡形藥服。法字函
第二卷

雖獻一香一佛所 能遍無量無邊方
三昧海經佛告阿難。若禮一佛當作是念。
諸佛心。智無有限礙。我今禮一佛。即禮一
切佛。若思惟一佛。即見一切佛。見一佛
前有一行者。接足作禮。皆是己身。若以一
華供養佛時。即當作想。身諸毛孔。令一毛
孔出無數華雲。運想擬意。供一切佛。一
佛上化成華臺。諸佛受之。於十方界。施作
佛事。供養香等。亦復如是。當發是願。願此
華香滿十方界。供養一切佛。化佛并菩薩
無數聲聞衆。受此香華雲。以爲光明臺。廣
於無邊界。無量作佛事。禮佛若座。禪起是
供養心。當當發是願。附蓋幢幡音樂。偈頌

亦作是願。我今設此少分供具。願此供具
遍供十方一切諸佛。諸佛受之。於幢幡中
化光明雲。於伎樂中。偈頌之中。演好法音。
法字函
第十卷

五事不懈漸加功 十善圓成無上果
四十二章經云。衆生以十事爲善。十事爲
惡。身三口四意三。身三者殺盜婬口四者
兩舌惡罵妄言綺語。意三者嫉恚癡。不信
三寶以邪爲真。優婆塞行五事不懈退。至
十事必得道也。法字函
第七卷

華嚴經云。十善業道是人天乃至有頂處
受生因。又此上品十善業道。修入聲聞緣
覺菩薩乘。又上上品十善業道。成就菩提。
法字函
第五卷

佛尚貴誠貪少福 人何厭善不動修
增一阿含經云。阿那律尊者。以凡常之法
而縫衣裳。使作是念。得道阿羅漢。誰與我
貴。誠世尊至而告曰。汝持鉢來。吾爲汝貴。
阿那律曰。向所稱說者。謂世間欲求福者
與我貴。誠世尊告曰。世間求福之人。無有
厭足。無復過我。法字函
第一卷

滴善寄佛祝藏之 經劫還渠終不失
泥洹經云。佛告阿難。若有衆生。於諸佛所
一發信心。如是善根。終不敗亡。何況復作
諸餘善根。譬如有人。毛端落一滴水。持至
我所。而作是言。我以此水。寄付瞿曇。莫令
風口飄暴。乾竭。不令鳥獸飲之。令盡。勿使
異水而有和雜。如來即受彼寄。置恒河中。
隨流而去。使不入洄。復無遮礙。諸鳥獸等
不能飲。如是水滴共大水聚。漸入大海。
毘嵐風起。壞世界時。而來我所。所言所寄水

今有無耶。如來知我水滴住處不雜餘水。不增不減平等如故。持還彼人。如是如來應正遍知大智多能。於受寄人中最尊最勝。經於久遠而不虧損。此差應知。毛端者喻心意識。恒河者喻生死流。一滴水者喻一發微少善根。大海者喻佛如來。所寄人者喻彼長者居士等。久遠不虧者喻善根不失。歸字兩卷三

畜生念佛皆成道。蛤兒聞法也。生天般泥洹經云。若復有人但心念佛。一生敬信。我說是人當得涅槃。果盡涅槃際。且置人中念佛功德。若有畜生於佛世尊能生念者。我亦說其善根福報。當得涅槃。歸字兩卷三

經律異相云。迦羅池中有一蛤兒。聞佛說法。即從池出入草根下。是時一牧牛人見衆圍繞。聽佛說法。前詣佛所欲聞法故。以杖刺地。誤著蛤頭。蛤即命終。生忉利天。尋即思惟。我先爲畜。何因緣故生此天宮。觀見因於聽法得此果報。時蛤天人即乘宮殿往至佛所禮謝。佛爲說法。得須陀洹果。歸字兩卷三

布施品第二十七十九則

給孤謀略緣。營寺。天界宮成先特渠。經律異相云。佛大檀越須達多長者。居舍衛國常施孤獨。故曰給孤獨。因往王舍城護彌長者家。爲男求聘。因見其家。請佛說法。須達本事外道。忽聞佛法。生歡喜心。接足作禮。而白佛言。我舍衛國人多信邪。弟子欲營精舍。請佛往化。願垂聽許。佛默受請。即遣舍利弗指授規則。遍處求踏。唯有

祇陀太子一園。廣八十頃。林木鬱茂幽靜。可居。既得勝地。往白太子。太子戲曰。滿以金布。便當相與。須達喜曰。此園已屬我矣。太子對曰。我戲語乎。兩成與許。時首陀天下爲評議。以太子法不應妄語。價既已決。不宜中悔。須達出金布八十頃。須臾欲滿。尚缺少地。祇陀即語須達。園地屬卿。樹林屬我。共以上佛。捉繩定基之際。舍利弗忽笑。須達問其故。答曰。汝始於此經營。而六欲天宮殿已成。汝果報也。即借須達道眼。果見閻舍利弗。是六欲天何處最樂。舍利弗言。第四欲天補處菩薩常彼說法。須達言。我願生此。出言既竟。餘宮悉滅。精舍告成。凡千二百處。白王遣使請佛安居。歸字兩卷三

卷三

歸字

阿育王經云。佛在世時。入王舍城乞食。見二小兒。一名德勝。二名無勝。弄土而戲。擬以作城舍宅倉庫。以土爲妙。著於倉中。見佛相好。德勝歡喜。掬倉中土名爲妙者。奉上世尊。而發願言。使我將來蓋於天地廣設供養。緣是善根。發願功德。佛般涅槃一百年後。作轉輪王。王問浮提。歸字兩卷三

又雜阿含經云。阿育王問諸比丘。誰於佛法中行大布施。諸比丘言。給孤獨長者捨百億千金。乃大檀越。王亦欲施百億千金。時造八萬四千寶瓶。及諸瞻養。付諸夜叉。於閻浮提一切國土。乃至大海起塔。諸耶舍尊者云。欲於一日一念之中。起八萬四千寶塔。一時俱成。於彼一一塔中。復施百千金。復作五百大會。會有三百千比丘。

用三百億金供養。如是計用九十六億千金。王後得病。以未滿願。即辦珍寶。送難陀寺中。諸臣白太子。庫藏已竭。令典藏者勿復出與。大王用之。時王既知索物不得。所食金器。盡送寺中。太子令斷金器。勅以銀器。王復送寺。銅器亦然。至用瓦器。時大王只有半箇阿摩勒葉在手。悲淚呼傍臣言。此閻浮提是我所有。今於財寶不得自在。唯此半葉。我得自由。今送寺中。研磨爲漿。和石榴羹。供養衆僧。庶得周遍。此是最後檀波羅蜜。哀憫我故。受納此施。時王復問群臣。誰是閻浮提王。臣奏。大王是也。王曰。我今以此閻浮提。施與三寶。隨意用之。而說偈曰。今此閻浮提。多有珍寶飾。施與良福田。果報自然得。以此施功德。不求天帝釋。梵王及人主。世界諸妙樂。如是等果報。我悉不用受。以是施功德。疾得成佛道。爲世所遵仰。咸得一切智。世間作善友。導師最第一。歸字兩卷三

第五卷

舉家皆福。隨人感。往世同食。施佛來五分律云。昔跋提城有長者。名文茶。舉家

兒婦。以至奴婢。皆大福德。長者入倉。空中雨穀。出而後止。婦取飯器。分布內外。隨取隨滿。兒捉金囊。瀉出真金。注而不竭。兒婦出米一斛。供家一月。而亦不盡。其奴耕時。輒成七壠。其婢磨香。半兩塗家內外。亦不減盡。四方人聞。莫不來觀。及瓶沙王與眷屬至。果如是。歎服不已。長者白佛。我兒婦等。皆云。已福。竟是誰力。唯願說之。佛答。汝等共有此福。昔王舍城一織師家。因辟支佛持鉢乞食。織師令以已飯施之。婦讓

夫食持我分與兒。至奴婢遞相讓施。辟支佛言。汝等皆已捨分與我。善心爲舉。可共減與。汝食不少。我亦得足。人減一匙。平滿彼鉢。辟支受施神變而去。彼等命終生六欲天。展轉七反餘福生此。織師眷屬今汝等是。

和字兩第一卷

兒婦行禮官殿樂。公姑陳施渴飢羸。譬喻經云。舍衛城東有一婆羅門。大富。其子娶得事佛家。女奉五戒持六齋。常好布施勸夫行檀。夫即開解白其父母。父母大志。謂破吾家。婦持錢帛與夫。夫持與守閤婢。婢持與守門奴。奴送佛寺布施。夫婦善言。施若有福者。當使天下人皆共見之。然彼國俗。三月三日學國人民皆至水上作樂。忽東南角有一天人。騎一白馬乘空而過。衆人仰問。是何神靈。答曰。問後來者。須臾復見七寶宮殿。有一玉女獨坐其上。四大天神接殿飛行。衆人又問。君何功德。玉女亦令問後來者。俄而復見大七寶殿。一夫一女共坐其中。前後妓樂。十二天神共接其殿。衆人又問。有何功德。亦答。問後來者。須臾復見二薛荔鬼。乃觀見身長三丈之異名黑瘦醜陋。饑渴苦痛。身中焦然。各捉大棒更相撻打。衆人又問。答曰。諸君還聞。舍衛城東大富婆羅門否。騎白馬者是守門奴。小殿玉女者是守閤婢。大殿二人我兒與婦。二鬼是婆羅門夫婦。前世愚癡不信正法。今當厄禍可復奈何。第一卷

婢施一金公主貴。

貧捨兩錢正后榮。

法苑珠林云。阿育王宮有一婢使。見王作福。自剋責言。王先身時布施如來一掬土。

故得此富貴。今日復作。將來轉勝。我先身罪。今日斯下。又復貧窮。無可修福。將來轉賤。何有出期。思已啼哭。偶因掃地得一銅錢。即施衆僧。心生歡喜。不久病終。託阿育王夫人腹中。爲女出世。端正殊妙。右手常捲。年滿五歲。王抱膝上。摩手取開有一金錢。隨取隨生。而無窮盡。須臾之間。金錢滿藏。王怪所以。往問夜奢羅漢。答言。此女先是王婢。掃糞壤中得一銅錢。布施衆僧。生爲王女。報應如此。

又云。耆闍崛山多有僧住。送供者衆。有一乞女。作是思惟。彼諸人等。先世修福。此生富貴。今復重作。未來轉勝。我先不修。此生貧苦。今若不作。未來轉劇。傷心啼哭。先於糞中拾得兩錢。恒常保惜。乞不得時。當用買食。我今捨於不得食意。即施衆僧。時維那僧前欲爲呪。上座不聽。自爲呪願。復留食與。諸人既見上座與食。皆減與之。女大歡喜。便得果報。出到樹下。食竟而臥。施福所感。黃雲覆之。時值國王喪大夫人。遣使訪有福德者。至彼樹下。見此貧女。相師占之。堪爲夫人。沐浴更衣。千乘萬騎。迎至王所。王喜甚重。後念。我今得是福報。緣以兩錢施僧。即白王言。聽往報恩。便以車載珍寶飲食。詣山布施。上座即令雜那呪願。夫人念言。前施兩錢。上座爲呪。今載珍寶。何不爲呪。年少比丘亦嫌此事。上座爾時與夫人言。我佛法中。唯貴善心。不貴珍寶。夫人先施兩錢之時。善心極勝。今施珍寶。我貢高。是以我今不爲呪願。年少比丘聞已。慚愧。時爲說法。夫人衆僧皆證初果。

一函第一卷

三錢布施五里歡。後生伏藏如斯廣。雜寶藏經云。昔惡生王遊觀林苑。見一金貓入西南角。遣人發掘。得一銅盆。盆受三斛。滿中金錢。漸漸深掘。復獲一盆。次第而得三盆之盆。復從傍掘。展轉不已。滿五里中。盡得銅盆。滿盛金錢。如初不異。時王奇怪。即詣尊者迦旃延所。具論得錢因緣。欲用得無災患否。尊者答言。此王福報。但用無苦。毘婆佛時。有諸比丘。於四衢道施大高座。置鉢在上。而作是言。世人能於堅牢藏中。若舉錢財入此藏者。水不能漂。火不能燒。王不能奪。賊不能劫。有賣薪人得三文錢。聞此語。已生歡喜。心捨著鉢中。誠心發願。去舍五里。當還家時。步步歡喜。既到其門。向勤化處。至心復願。然後入舍。賣薪人今王是也。緣施三錢。世尊尊貴。常得如是三盆盆錢。緣五里歡常滿五里有此錢藏。王聞宿緣歡喜而去。第七卷

施一菓多劫無病。施一食七反爲天。

付法藏經云。毘婆尸佛時。有一比丘。頭痛之患。薄拘羅尊者。夙爲貧人。因持一河梨勒菓。施之病愈。緣施菓故。九十一劫天上人中享福快樂。未嘗有病。最後生婆羅門家。其母早亡。父娉後妻。拘羅年幼。見母作餅。從而索之。後母憎嫉。即捉拘羅。擲置鐵上。鐵雖熾熱。不能燒害。母後煮肉。拘羅復索。母益瞋恚。尋擲釜中。亦不能煮。母後向河。拘羅逐去。尋擲水中。大魚吞之。遭捕入市。遇父買歸。將剖魚腹。拘羅尚活。告父。安庠無至傷兒。父既見子喜拘而出。長大出。

家得羅漢果。鐵熱不焦。釜煮不爛。水滿不沸。魚吞不死。刀割不傷。年百六十無疾。由施病僧一藥。第二卷

達磨顯宗論云。無滅尊者。昔於殊勝福田。因一施食。異熱從茲。七反生三十三天。七生人中。為轉輪聖王。最後生在帝釋。百字

施一縷成就善提。施一燈亦得作佛。第三卷

寶積經云。勞苦羅私佛在世時。有紡績者。名結。常紡微線。奉施如來。因白佛言。願慳我故。受此縷線。為攝受處。以此善根。於未來世。得成如來。能攝一切。如是日施一縷。滿千五百。由此福故。十五拘胝不墮惡趣。

千拘胝反為轉輪王。千拘胝反作天帝釋。奉觀千拘胝佛。又以香華衣服之屬供養。如來。從是以後。經一阿企耶劫。出現於世。證大菩提。號善攝受如來。由施微縷發心。大故。次第展轉。成滿佛法。當知由心不由於縷。而說顯曰。行施不求妙色財。亦不願感天人趣。為求無上勝菩提。施微而獲求大果。鳥字

阿闍世王受決經云。王飯佛已。還於祇洹。王多然燈。具百斛油。從宮直至精舍。時有貧母。常欲供佛。而無資財。見王作此功德。憫切傷感。乞得兩錢。至麻油家。就買食膏。當於佛前。然之心計。此膏不足半夕。乃白誓言。若我後世得道。如佛膏當通夕光明。不消。作禮而去。王所然燈。或滅或盡。雖有人幹。常不周回。貧母一燈。迥然獨耀。通宵不滅。膏又不盡。及至明朝。佛告日連。可滅諸燈。日連乃滅。唯有貧母一燈。三滅不滅。

便舉裝裳扇之益。明乃以神通引毘嵐風。吹之轉熾。上照梵天。傍照三千大千世界。佛告日連。止止。此當來佛之光。明功德。非汝威神所滅。此母宿曾供養百八十億佛。已從前佛受決。務以經法。開化人民。未暇修檀。故今貧窮。無有財寶。後三十劫功滿。作佛。號曰須彌燈光如來。第七卷

花奉慈尊蒙記。草蓋如來證辟支。探花違王上。佛經云。王勅園監。晨探好花。皆送入官。中路遇佛。聞法歡喜。以所持花。悉散佛上。佛授決曰。汝已供養九十億佛。却後百四十劫。汝當作佛。號曰妙華如來。第七卷

善薩本行經云。佛在耆闍維延國。領千二百乘。行村落間。時天盛熱。路無蔭涼。一放羊人。念言。三界之師。冒涉盛暑。編草作蓋。用覆佛上。捉隨佛行。去羊大遠。放蓋擲地。還趣羊邊。佛告阿難。此人敬心草蓋覆佛。十三劫中。天上世間。生尊貴處。常有自然七寶之蓋。而在其上。竟十三劫出家為道。成辟支佛。名阿耨婆達。器字

採花上佛方途。半偶亡乘善達。天中譬喻經云。昔有牧羊小兒。因見池生五色蓮花。採以上佛。未及於寺。遭牛觸殺。生切利天。第四卷

施寺未住雨為壞。蒙佛會臨福必然。毘奈耶經云。昔六眾闍陀化一長者。捨造一寺。下無水竇。上無泄渠。寺方成已。明日慶讚佛。知此寺夜後崩陷。施主大惱。而取命終。勸諸苾芻。有定力者。於初夜分往詣闍陀所。造寺中。各修善品。世尊於後夜分

亦往彼寺。起世俗心。諸佛常法。起世俗心者。帝釋諸天。皆悉知意。而來雲集。佛為宣說諸法。無常。時諸苾芻。與佛俱去。至後夜時。風雷大雨。水無出處。寺便崩倒。天明。施主詣寺。慶讚。作如是念。捨無量財。未曾受用。遂見崩陷。悶絕于地。少頃蘇醒。佛令難陀告長者曰。多有施主。奉為如來。造立房舍。然佛世尊。竟不受用。於彼施主。福亦隨生。何況汝寺。於初夜時。有耆宿德。苾芻皆入受用。世尊亦往。諸天來集。宣說妙法。福利無邊。長者聞已。深生歡喜。第十卷

又云。房始成時。一新受戒年少比丘。戒德清淨。入此房中。已畢。檀越信施之德。若起億數。種種房閣。種種莊嚴。下至金剛地際。高廣嚴飾。猶如須彌。設若有一淨戒比丘。暫時受用。已畢。施恩。何以故。佛於無量劫中。修善薩行。今得成佛。始體解波羅提木叉。以授衆生。非世間法。是背離世俗。向泥洹門。凡房舍臥具。飲食湯藥。是世間法。非是離世間。難得之法。字

人厭佛乞太頻頻。佛告汝福亦數數。雜阿含經云。佛於晨朝。入舍衛城。乞食到突邏闍婆羅門家。盛滿美飯。以奉世尊。於第二日及第三日。復詣乞食。彼婆羅門作念。數來。佛知所念。即說偈言。天雨數數降。五穀數數熟。道人數數乞。檀越數數與。數數生天上。數數受果報。婦女數懷妊。數數生子息。數數學牛乳。數數得酥酪。數數受於生。數數消滅盡。數數至於死。數數悲苦惱。亦復數數燒。數數埋塚墓。得斷後有道。則止不數數。若不數數生。亦不數數死。得

不數數憂亦不數號哭時婆羅門施食奉
上世尊不受當以與誰佛言我不見沙門
婆羅門若魔若梵若食此食有能如法得
消化者佛復言此食宜應置於無蟲水中
無蟲草中時婆羅門承佛教勅尋置水中
即時熾然煙焰俱出滑滑振聲婆羅門歎
言希有投佛出家息字兩

因兄勸施必獲報 開庫望來何太忙
布施望即報經云日連有弟巨富兄告之
日開卿聖哲不好惠施佛常顯說惠施之
者獲報無數弟既聞之開藏布施更新立
庫欲受其報未經旬日財寶竭盡故藏悉
空新藏無報向兄曰何誤乎日連曰止止
無使邪見之士聞此施言吾今權且示汝
微報以神足力接其弟至第六天上彼有
宮殿七寶合成庫藏盈滿王女營從數千
萬衆純女無男弟問目連是何宮殿纓纓
乃爾目連告弟汝自往問天女報曰目連
有弟大富布施命終之後當來生此作我
等夫其人聞言詣兄懺悔還於世間廣施
不倦內字兩

病僧須肉買俱無 斯那割股誠可切
賢愚因緣經云昔優婆塞摩訶斯那常以
四事供養佛僧見病比丘問欲何食答言
欲熱肉汁市禁屠殺即使人以金錢等重
尋買俱無斯那思惟往昔菩薩以一醵故
猶自割肉不惜身命況佛弟子而不濟彼
作是念已即割股肉合諸藥草煮以爲饌
送病比丘食已頓愈第三卷
若飯凡夫百有衆 不如持戒一善人
四十二章經云飯百凡人不如飯一善人

飯千善人不如飯持五戒者一人飯持五
戒者萬人不如飯一須陀洹飯須陀洹百
萬不如飯一斯陀含飯斯陀含千萬不如
飯一阿那含飯阿那含一億不如飯一阿
羅漢飯阿羅漢十億不如飯一辟支佛飯
百億辟支佛不如以三尊之數度其一世
二親教親千億不如飯一佛第七卷

供養無量百千佛 不如無心一道人
施有三法

指要錄云佛爲須達說布施果報謂多施
少報少施多報供養百千白衣不如供養
一淨行乃至供養百千諸佛不如供養一
無心道人第四卷

法苑云施有三法一送食至寺名上就舍
供養名中送舍乞施發心供養名下漆字

卷二

施食獲五無量福 供僧亦七無盡功
食施獲五福報經云佛言食施有五功德
一曰施命二曰施色三曰施力四曰施安
五曰施辯何謂施命人不得食七日壽終
智者能施則爲施命其施命者世世長壽
財富無量何謂施色人不得食顏色顛倒
智者能施則爲施色其施色者世世端正
人見歡喜何謂施力人不得食身羸意弱
智者能施則爲施力其施力者世世多力
終無耗減何謂施安人不得食心愁身危
智者能施則爲施安其施安者世世安隱
不遇災患何謂施辯人不能食困不能言
智者能施則爲施辯其施辯者世世通達
人採法言是爲五福食之報也漆字兩
尊那經云尊那尊者白佛無盡功德還可

得否佛答無盡功德甚深微妙若人歸心
獲大果報乃有七種若善男子信心布施
園林池沼充四方僧經行游止此是第一
無盡功德復於彼中建立精舍衆僧安止
此是第二無盡功德彼精舍內布施坐臥
之具所謂床椅氈褥衣被種種受用之物
此是第三無盡功德復施財穀供養衆僧
此是第四無盡功德復於往來衆僧常施
所須之物此是第五無盡功德復於病苦
者能行布施及看病者亦行布施此是第
六無盡功德乃至雨雪寒冷能修種種飲
食湯藥衣被鞋履之屬供給衆僧得大安
樂此是第七無盡功德若人具足此法獲
大果報兩字

廣施七種梵天福

敬施五人大果功
佛說福田經云廣施有七一者興立佛圖
僧房堂閣二者園菓浴池樹木清涼三者
常施醫藥療救衆病四者作堅牢船濟渡
人民五者安設橋梁過度羸弱六者近道
作井渴乏得飲七者造作清廁施便利處
是爲七得梵天福漆字兩

難毘曇心論云施五種人得大果何以故

父母長育生身恩故施得大果病者無依
增悲心故施得大果善說法者示善惡故
施得大果近佛地者積集功德攝衆生故
施得大果第八卷

又雜阿含經云波斯匿王白佛應施何處

當得大果佛言我今問汝隨意答我譬如
戰鬪集諸戰士而有婆羅門子從東方來
利童子從南方來婢舍童子從西方來
首陀羅童子從北方來不善兵法畏憚前

敵如此士夫王當賞不王白佛言不賞佛告大王臨戰鬪時有婆羅門等童子善學武藝能破巨敵如此戰士加重賞不王白佛言重賞佛告大王如是沙門婆羅門遠離五支成就五支建立福田施此田者得大福利得大果報何等為捨離五支謂斷貪欲蓋瞋恚睡眠掉悔疑蓋何等為成就五支謂成就無學戒身定身慧身解脫身解脫知見身第二卷

施囉呪福晒其虛

示舌覆而言何妄

普曜經云諸婆羅門因共立制若與佛食共佛語者罰金錢五百時佛入城乞食人皆閉門空鉢而出有一使女以破瓦器盛

吳潘潑二音出門棄之見佛空鉢信心清淨欲興供養無由如願云此弊食須者可取佛知彼意即受其施而說女人施食十

五劫中天上人間受福快樂不墮惡道後得男身出家學道成辟支佛婆羅門云佛為食故妄語如此不堪臭食果報爾重佛

即出舌覆面上至髮際語婆羅門汝見經書頗有此舌作妄語不婆羅門言如此舌者必不妄言禮佛悔過佛為說法得初道

果即大聲告衆曰甘露門開如何不出諸婆羅門迎佛供養皆得淨信第一卷

壽命童子經偈曰日月星辰可墜地山石從地可飛空海水淵深可令枯佛語決定

無虛妄第二卷

施少福多誰肯信種小樹大我何誣雜譬喻經云舍衛城外有清信女佛至分

衛飯著鉢中作禮佛為呪願種一生十種十生百種百生千乃至生萬生億得見道

諦其夫不信問佛何過甚哉施一鉢飯得爾多福復見道諦佛言卿見尼拘類樹高幾許答高四十里歲下數萬斛實佛言汝語何過甚乎種如纖芥高四十里下萬斛子答曰實爾佛言地者無知其報力爾何況歡喜持一鉢飯上佛其福不可稱量夫婦心意開解得須陀洹道第三卷

鼠雀有侵依我活

慈悲無害施功深

優婆塞戒經中云若復田食多有鼠雀犯暴穀米但作是念如是鼠雀因我得活念已歡喜無觸惱想當知是人得無量福第四卷

富貧因乞俱生惱苦樂良由一念差法苑云有二種人一則大富一則貧窮有乞者來如是二人俱懷苦惱有財物者懼

其乞索無財物者我當云何得少財物與之如是二人憂苦雖同果報各異貧悲念者生人天中受無量樂富慳貪者生餓鬼

中受無量苦第五卷

貧施富慳由夙習既富無榮悔施愆彌勒所問經云富人慳惜貧者能捨其義云何答曰彼人過去雖久習慳忽遇清淨

福田少行布施是故願得今身富樂以習成性慳猶不捨貧能施者彼人過去於非

福田無信心故不至心故為名稱故為求事故求尊重故彼人能施以是義故不得

富報習施來故今猶能捨第六卷

雜阿含經云舍衛城長者名摩訶南無有子胤遇患命終家財入官金銀珍寶數千

億萬不可稱計以慳貪故惜不食噉所可食者極為龜縮若食羹時煮薑一把煮已

還取賣為財用所可著者唯衣龜布乘朽故車連綴樹葉以為傘蓋未曾見其修少布施沙門婆羅門貧窮乞兒又復不能供養父母妻子奴婢佛言愚人非善丈夫此摩訶南無施辟支一飯不至心施不自手施撻擲而與後復生悔由先施食得生富家悔心故自然不喜享用而又往世為錢財故殺異母弟經地獄苦後報人中錢財七反常沒於官摩訶南施辟支食受福已盡入下地獄第七卷

食不出生非佛子

施非隨分豈智人

大涅槃經云佛遊聚落樹下一神名曰曠野純食肉血日食一人我為說法然彼愚癡不受教道我即化身為大力鬼動其宮

殿令不安所彼鬼迷悶我以慈憫手摩其身即還坐起生善信心我復本相為說法

要受不殺戒彼鬼自言我及眷屬唯仰血肉以自存活今以戒故當云何活我即答曰今勅弟子隨有修行佛法之處令施汝

食不能施者非吾弟子第八卷

施食偈云汝等鬼神衆我今施汝供七粒遍十方一切鬼神共

優婆塞戒經云若多財寶有良福田內無信心不能奉施亦名貧窮是故智者隨有

多少任力施與第九卷

愛心擇捨福不廣棄親著施果尤虧法苑云佛之姨母摩訶波闍波提佛已出

家手自紡績預作一端金色之氈積心係想奉上如來佛令持施衆僧波提重自佛

言自佛出家心每思念故手自作唯願垂慈為我受之佛告之曰知母心專欲用施

我然恩愛心福不弘廣若施衆僧獲報彌多我知此事是故相勸府字面

第一卷

優婆塞戒經云若憫眷屬得物以施是人未來雖得大報身常病苦若先不能供養父母憫其妻子困苦奴婢而布施者是假名施不名義施名無憐慈不知報恩是人未來雖得財寶常失不集不能出用身多病苦趙字面

第五卷

施有五種爲如法復於五事所不應法苑論云財施有五種一至心施二信心施三隨時施四白手施五如法施

又云所不應施復有五事一非理求財不以施人物不淨故二酒及毒藥不以施人亂衆生故三置羅網不以施人惱衆生故四刀杖弓箭不以施人害衆生故五音樂女色不以施人懷淨心故府字面

莫謂非理施無益也從惡趣得優游大智度論云若人鞭打拷掠閉繫非理得財而布施者生象馬牛中難受畜形負重鞭策羈絆乘騎而得好屋好食爲人所重

以人供給又如惡人多懷瞋恚心曲不端而行布施當墮龍中七寶宮殿妙色好食又如憍人多慢瞋心布施墮金翅鳥中有如意珠以爲瓔珞變化萬端種種所須無不如意又如宰官之人狂獵得財以用布施墮鬼神中作鳩槃荼鬼種種變化五蘊自娛又如多瞋狼戾好嗜酒肉之人而行布施墮地夜叉鬼中當得種種音樂飲食

又如有人剛暴強梁而能布施車馬代步墮虛空夜叉中而有大刀所至如風又如有人妬心好諍能以房舍臥具衣服飲食

布施生宮觀飛行夜叉中種種娛樂有便身物若惱前人強求其物而營福者反招其罪不如淨治內心得利轉勝德字面

他作福身應往助亦名施主亦得福德趙字面

既我無施宜減口遮彼行檀自取殃百緣經云目連入王舍城乞食見五百餓鬼自言尊者願垂哀憐語我家中言我等輩爲長者子在日放逸不好布施不信三寶見諸沙門入城乞食既不自施逆遮他人言此道人不生活但仰百姓今若與者後日復來終無厭足以是業緣墮餓鬼中唯願尊者語諸親里共設大會請佛及僧使脫此身目連告曰汝等至會所不餓鬼答曰身如燼柱腹如大山咽如細針髮如鐵刀肢節洞然馳走求食了不能得設見甘饍變成膿血云何能詣會所目連如言語其眷屬爲設會時入定過觀彼諸餓鬼不見怪其所以尋往白佛佛告目連彼諸餓鬼業風吹去非汝聲聞所能知見蒙汝設會罪垢得除吾自能令來至會所佛爲說法其夜命終生忉利天經字面

天下至難惟有五困中能施以推先

貧者雖窮應可施阿誰無緣并慙慙優婆塞戒經云無財之人自說無財是義不然何以故一切水草人無不有雖是國主不必能施雖是貧窮非不能施何以故貧窮之人亦有食分食已洗器棄湯滌汁施應食者亦得福德若以糜粲施於蟻子亦得無量福德果報天下極貧誰無應許慈耶誰有三日食三搥斃命不全者是故諸人應以食半施於乞者善男子極貧之人誰有赤裸無衣服者若有衣服豈無一線施人天下之人誰貧無身如其有身見

四十二章經云天下有五難貧窮布施難豪貴學道難制命不死難得親佛經難生值佛世難

寶積經云善安大梵天王太子語父母曰金銀琉璃水精碎碼碼明珠寧可藏乎欲濟貧乏況一切財業非是真寶水火盜賊縣官惡子五家有分耳父母言善如子所志便取廣施師字面

四十二章經云佛告比丘若欲脫諸苦惱當觀知足知足之法即是常樂安隱之處知足之人雖臥地上猶爲安樂不知足者雖處天堂亦不稱意不知足者雖富而貧知足之人雖貧而富不知足者常爲五欲所牽爲知足者之所憐愍辭字面

鬼答曰身如燼柱腹如大山咽如細針髮如鐵刀肢節洞然馳走求食了不能得設見甘饍變成膿血云何能詣會所目連如言語其眷屬爲設會時入定過觀彼諸餓鬼不見怪其所以尋往白佛佛告目連彼諸餓鬼業風吹去非汝聲聞所能知見蒙汝設會罪垢得除吾自能令來至會所佛爲說法其夜命終生忉利天經字面

財屬五家非我物怪不散施後生貧寶積經云善安大梵天王太子語父母曰金銀琉璃水精碎碼碼明珠寧可藏乎欲濟貧乏況一切財業非是真寶水火盜賊縣官惡子五家有分耳父母言善如子所志便取廣施師字面

貧者雖窮應可施阿誰無緣并慙慙優婆塞戒經云無財之人自說無財是義不然何以故一切水草人無不有雖是國主不必能施雖是貧窮非不能施何以故貧窮之人亦有食分食已洗器棄湯滌汁施應食者亦得福德若以糜粲施於蟻子亦得無量福德果報天下極貧誰無應許慈耶誰有三日食三搥斃命不全者是故諸人應以食半施於乞者善男子極貧之人誰有赤裸無衣服者若有衣服豈無一線施人天下之人誰貧無身如其有身見

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

親與非親應等慈捨并不捨豈常存寶積經云在家菩薩於自子所不應極愛若於子所生於極愛非他人所則爲自毀應以三法而自呵責何等爲三善提道是平等之心非不平等心善提道是正行所得非邪行得善提道是無異行得非離行得復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

知復次應阿己心於自子所生怨家想惡知識想非善知識想違逆佛智平等之慈害我善根彼應隨處自調於心如愛其子一切亦然如愛自身一切亦然應修是觀

我異處來，子異處來，何以故？一切衆生曾爲我子，我亦是彼諸衆生子，終不念我子彼非，何以故？去至六趣而復爲怨，或復爲子，我其常作等親非親，我以何故？於其所親倍生愛與，於非親所一切不與，若我生於愛不愛心，不能趣法，何以故？不等之行，至不等處，行平等行，至於等處，我不應行是不等行，我學等心，與諸衆生至一切智。

又云：在家菩薩乞者來求，隨所施財，應至心念，我所施財及不施財，俱當散滅，不滿所願，必當歸死，我不捨財，財常捨我，我今常捨令作堅財，然後乃死，捨此財已，死時無恨。第二卷

獨輪牧女最先供，復義純陀末後食。釋迦諸云：佛成道時，林外有一牧牛女人，難陀波羅時淨居天來下勸言：太子今者在於林中，汝可供養，女人聞已，心大歡喜，于時地中自然而生千葉蓮華，華上有乳，女人見此生奇特心，即取乳糜至太子所，頭面禮足，而以奉上，太子即便受彼女施，而脫願之，今所施食欲令食者得充氣力，當使施家安樂無病，終保年壽智慧具足，太子復言：爲我成熟一切衆生，故受此食，即受食之，身體光悅，堪受善提。第三卷

同共禮勸，佛莫涅槃，佛告純陀：諸佛法爾有爲亦然，速辦所施，不宜久停，是時天人皆來奉供，佛悉不受，大眾唱言：奇哉純陀，成就大福，我等供具則爲唐捐，世尊欲滿衆望，一一毛孔孔化無量佛，一一諸佛各有無量諸比丘僧，悉皆受供，釋迦如來自受純陀所奉設者，食滿八斛，以佛神力皆悉充足一切大眾。第四卷

薩埵投身憂虎餓，達王割肉貿鷹饑。金光明經云：曩世有王摩訶羅陀，生三太子，長子名曰摩訶波羅，次子名曰摩訶提婆，小子名曰摩訶薩埵，出遊林野，見有一虎，適產七日，而有七子，周匝圍繞，饑餓欲絕，第一王子怪其餓逼，必還斃子，第三王子問言：此虎所食何物？第一王子報言：此虎食新肉，血第三子言：君等誰能與此虎食？第二子言：此虎饑困，餘命無幾，不容餘處爲其求食，設餘求者，必不濟，誰能爲此不惜身命？第三王子作是念言：我從昔來多棄是身，都無利益，復觀是身如水沫，多諸蟲鼠，不淨可惡，我今捨離以求寂滅，無上法身，慮兒遮難，同還中路，薩埵潛身復至虎所，作是誓言：我今爲利一切衆生，求於菩提，捨難捨故，臥餓虎前，虎無能爲，求刀不及，即以乾竹刺頸出血，於高山上投身虎前，于時大地六種震動，是虎即欲王子身血，噉食其肉，唯留餘骨，二兄見地大動，疑弟捨身，共復虎前，果見如此，佛言：爾時薩埵令我身是大王羅陀，今爾檀是王妃夫人今摩耶是，第一王子今彌勒是，第二王子今調達是，虎瞿夷是，虎七

子者今五比丘及舍利弗，目捷連是度無極經云：昔薩婆達王普施衆生，悉其所索，天恐奪位，往而試之，帝釋即現命邊王曰：薩婆達王慈潤，滂沛福德，巍巍懼奪吾位，即化爲鷹，邊王作鵲，趣王足下，恐怖告曰：哀哉大王，吾命窮矣，王曰：莫恐，吾今告汝，鷹尋後至云：鵲此來鵲是吾食，願王見還，王曰：鵲來逃命，終始無違，苟欲得肉，即當相與，鷹曰：唯願得鵲，不用餘肉，王曰：以何等物令汝置鵲歡喜而去？鷹曰：若王慈惠憫衆生者，割王肥肉而以易鵲，當欣受，王乃大喜，自割腓肉，對鵲稱之，令與鵲等，鵲之愈重，割身肉盡，故未能敵，痛無量，王以慈忍又命近臣曰：殺我稱體，令與鵲等，若奉佛戒，濟衆危厄，雖有衆惱，山如微風，焉能動太山耶？鷹復本身稽首問曰：大王何志苦惱若茲？曰：吾不志天帝釋及飛行皇帝，若觀衆生沒于盲冥，誓願求佛救度，彼衆帝釋驚曰：我謂大王欲奪吾位，是以相試，王曰：使 myself 瘡瘻復如舊，志常布施，天樂傳之，瘡瘻頓愈，稽首繞王三匝，歡喜而去。第五卷

竭析全軀書一偈，求開半偈捨全軀。智度論云：釋迦文佛爲菩薩時，名曰樂法，時世無佛，不聞法語，四方勤求，了不能得，爾時有魔變作婆羅門語：我有佛所說一偈，汝能以皮爲紙，以骨爲筆，以血爲墨，書寫此偈，當以與汝，樂法念言：喪身無數，不得是利，即自剝皮，曝之，令乾，欲書其偈，魔便滅身，佛知至心，即從下方涌出，爲說深法，得無生忍。第六卷

涅槃經云。過去佛日未出。我於爾時作婆羅門。修苦薩行。遍求經典。不聞名字。雪山坐禪。精修苦行。釋提桓因。變作羅刹形。甚可畏。明過去佛所說。半偈。諸行無常。是生滅法。說已便住。是苦行者。聞此半偈。心生歡喜。四顧無人。唯見羅刹。而作是語。適所聞偈。啓悟我心。羅刹說耶。或非說耶。他答我言。我不食來。已經多日。饑渴所迫。心亂謬語。非我本心之所知也。我復語之。汝所說者。義猶未備。若能爲我。說是偈竟。我當終身爲汝弟子。羅刹答曰。汝但念法。不念我饑。實不能說。我即問言。所食何物。答所食者。唯人暖肉。及所飲者。唯人熱血。我語但爲全舉。是偈。當以身施。羅刹答言。誰當信汝。爲八字。故棄所愛身。我即答言。捨不堅身。得金剛身。諸佛善薩。能證是事。羅刹即說。生滅滅已。寂滅爲樂。語。汝已聞具足偈義。當施我身。時我踊躍。若石若樹。處處寫已。即上高木。自投而下。羅刹復還。帶釋之身。接我置地。以是因緣。超十二劫。在彌勒前。成就菩提。第一字兩

施雖多而獲福少。第四卷 施雖少而獲福多。第一字兩 善薩本行經上云。賢者須達。居家貧窮。至信道德。往佛聽法。佛問。在家之士。當行布施。不布施也。須達白佛。當行布施。多施耶。少施耶。以好意施耶。不好意施耶。佛言。所施雖多。而獲報少。所施雖少。而獲報多。何謂施多。而獲報少。雖多布施。而無至心。無恭敬心。不大歡喜。貢高自大。所施之人。信邪倒見。非是正見。不得快士。所施雖多。而獲報少。猶如耕田。薄地之中。下種雖多。收

實甚少。何謂施少。而獲大福。所施雖少。歡喜心與。清淨心與。恭敬心與。不望報與。所施之人。復得快士。佛及辟支。沙門。四道。應正見者。所施雖少。獲報弘大。猶如良田。所種雖少。收實甚多。諸字

又般若經云。何多行布施。攝受少福。少行布施。攝受多福。若諸善薩。雖經燒伽沙劫。恒捨無量珍財。施諸有情。亦不日向無上。善提願與有情。皆同證得一切智智。如是善薩。多行布施。攝受少福。若諸善薩。雖經少時。施有情類。少分財物。而能回向無上。善提。如是善薩。行少布施。攝受多福。諸字

論其先苦而後樂。復有先樂而後苦。增一阿含經云。比丘問佛。以何因緣。先苦後樂。先樂後苦。先苦後苦。先樂後樂。佛惡若人。百歲之中。作諸功德。或百歲中。造諸惡業。彼於異時。或冬受樂。或夏受苦。如少去時。作福。長時作罪。後生之時。少時受福。長時受罪。若少時作罪。長時作福。後生之時。少時受苦。長時受樂。若復少長。常作功德。分檀布施。彼於後生。先後皆樂。

又云。若有人生卑賤之家。然無邪見。以知昔日施德之報。感得富貴。不作施德。恒值貧賤。能改所作。後生饒富。是謂先苦後樂。或有人生豪族之家。然彼邪見。與邊見相應。後生地獄。若得爲人在貧賤家。是謂先樂後苦。或人先生貧賤之家。然懷邪見。與邊見。後生地獄。若貧賤家。是謂先苦後苦。或人先生富貴之家。敬重三尊。恒行慧施。後生人天。恒受富貴。是謂先樂後樂。諸字

或有身樂心不樂。或復心樂身不樂。增一阿含經云。或有人身樂心不樂。或有人心樂身不樂。或身心俱樂。或身心俱不樂。若作福。凡夫於四事中。衣服飲食臥具。醫藥無所乏短。但不免三惡道苦。是謂身樂心不樂。若阿羅漢。不作功德。於四事供養之中。不能自辦。但免三惡道苦。是謂心樂身不樂。若凡夫人。不作功德。不得四事供養。復不免三惡道苦。是謂身心俱不樂。若作功德。阿羅漢。四事供養。無所短乏。復免三惡道苦。是謂身心俱樂。第一字兩

或施有果而無用。或施有用而無果。彌勒所問論云。布施果有四種。一有果無用。二有用無果。三有果有用。四無果無用。初有果無用者。謂不至心施。不自手施。輕心布施。彼如是施。雖得果報。不能受用。如舍衛天主。雖得種種珍寶。不能受用。二有用無果者。謂自不施。見他行施。起隨喜心。以是義故。雖得受用。而自無果。如天子物。一切沙門婆羅門等。雖得受用。而自無果。又如轉輪聖王。四兵雖得衣食。而不得果。三有果有用者。謂至心施。不輕心施。如樹提伽諸長者等。四無果無用者。謂布施已。因即滅盡。或爲出世聖道障故。猶如遠離煩惱聖人。諸字

未離欲。施生人天。能起悲心。成佛道。智度論云。未離欲。施生人中富貴。及六欲天中。若離欲。心布施。生梵世天上。乃至廣果天。若離色。心布施。生無色天中。離三界布施。爲涅槃故。得聲聞道。布施時。惡厭

憤開好樂閑靜喜深智慧得辟支佛布施之時起大悲心欲度一切得成佛道

名第

受者因物以爲惡 施人推憫有何愆 文殊所問經下云佛告文殊如有一人日施食有人來乞因得食故劫盜他財是誰得罪文殊白佛非施主得罪施主唯有施意不令作盜佛答如是如是

第十卷

但知不等爲平等 那識將兒付與兒

文殊所問經下云文殊白佛菩薩能以妻子布施如醜婆羅門闍須達摩太子好施不逆人意就求二子以爲僕使歡喜施之子拒不隨被婆羅門鞭縛將去何無平等慈心佛告文殊如人有兩兒以其小兒施於大兒此父母是平等心否大兒打拍小兒遂死誰當得罪文殊白佛言世尊父母等心無有罪過大兒自得此罪我於衆生常平等心如羅睺羅可愛可念提婆達多亦可愛可念是故菩薩無有罪過

第十卷

供養在心不在事 施先論心後論田

智度論問曰菩薩若以一食供養一佛及養在不在事也若菩薩以一食大心供養十方佛僧不以遠近爲礙是故諸佛皆見皆受問曰諸佛有一切智故皆見皆受僧無一切智云何得見得受答曰僧雖不見不知而其供養施者獲福譬如有人遣使供養彼人彼雖不得而此人已獲施福如慈心三昧於衆生雖無所施而行者功福無量

名字

第二卷

又問曰菩薩遇得便以供養何以隨意求

索答曰福德從心於所愛重持用供養得

福增多如阿育王因地小兒時以所重土持用奉佛得閻浮提王若大人難以多土施佛而無所得非所重故有人偏貴重華以其所貴持供養佛得福增多乃至隨宜寒衣熱扇亦復如是

第十卷

宗鏡云如舍利弗以一鉢飯上佛佛即回施狗而問舍利弗汝以飯施我我以飯施狗誰得福多舍利弗言如我解佛法義佛施狗得福多舍利弗者於一切人中智慧最上而佛福田最爲第一不如佛施狗惡田得福極多是以故知大福從心生不在田也如舍利弗千萬億倍不及佛心問曰如汝說福田妙故得福多而舍利弗施佛不得大福答曰良田雖復得福多而不如此所以者何心爲內主田是外事菩薩本緣經偈云若行惠施時福田雖不淨能生廣大心果報無有量故知福從心生不因田出別請五百阿羅漢不如依次一凡僧何者以平等心福勝取捨心福微則勝劣由心豈在田乎施法既爾六度萬行亦然

名字

第四卷

施雖悲田勝敬田 君但心等其福等

諸經要集問若施聖人得福多者云何經說智人行施不簡福田答今釋此意義有多途明能施之人有愚智之別所施之境有悲敬之殊悲是貧苦敬是三寶悲是田劣而心勝敬是田勝而心劣若取心勝施佛則不如施貧故有諸衆生見他聚集作諸福業但求名聞傾家財物以用布施及見貧窮孤獨呵罵驅出不濟一毫如此衆

生名爲顛倒作善癡狂禍福甚可憐憫用

財甚多獲福甚少善男子我於一時告諸大衆若人捨阿僧祇身供養十方諸佛菩薩聲聞不如有人施畜生一口飲食其福勝彼百千萬億乃至施與蟻等悲田最勝如舍利弗一飯上佛佛回施狗若據教法重人敬田即勝故又經云若施畜生得百倍報乃至須陀洹得無量報羅漢辟支尚不如佛況餘類也若據平等而行施者無

問悲敬等心而施得福弘廣故維摩經云分作二分一分施佛難勝如來一分與城中最下乞人福田無二也

第十卷

施藏無盡分十門 此義相對復五種華嚴經云十無盡藏中第六施藏而有十種謂分減施竭盡施內施外施內外施一切施過去施未來施現在施究竟施分減施者謂菩薩好行惠施若得美食不專自受要與衆生然後方食凡所受物悉亦如是若自食時念我身中有八萬戶蟲我身充樂彼亦充樂我身飢苦彼亦飢苦我受此食願令衆生普得充飽爲施彼故而自食之竭盡施者謂菩薩育生之具有人來言悉當與我菩薩念自無始以饑餓故喪身無數未嘗毫許饒益衆生而獲善利我今當同往背捨命隨其所有一切皆施饒益於彼盡命無悔內施者謂菩薩受輪王位有人白言重病將死若得王身手足頭目我必存活菩薩念言身後必死無一利益念已施之外施者謂菩薩受輪王位有人言貧願求其位菩薩念言榮盛必衰至於衰時不能饒益我今隨彼充滿其意內

外施謂善薩處輪王位有人白言王處已久願捨與我及王爲我臣僕善薩念言身及王位悉是無常當以不堅而求堅法即使施之乃至以身恭勸作役一切施謂善薩處輪王位時有貧人而乞國土或餽腦或妻子善薩念言一切恩愛會當離別以此皆施過去施謂善薩聞過去諸佛善薩所有功德聞已不著了達非有但爲教化取著衆生成熟佛法而爲演說復觀過去諸法千方推求都不可得畢竟皆捨未來施謂聞未來佛之所修行達非有不取於相不別樂生諸佛國土亦不生厭不以善根回向於彼亦不於彼而退善根但欲因彼境界攝取衆生成熟佛法然此法者非有處所非無處所非內非外非近非遠復作是念若法非有不可不捨見在施謂善薩聞諸天王乃至二乘具足功德聞已心不迷沒但觀諸行如夢不實無有貪著爲令衆生捨離惡趣修善薩道成就佛法而爲開演究竟施謂善薩假有衆生諸根殘缺告言方便捨已所有令我具足善薩觀身臭穢不淨云何戀著應以捨彼經僧祇劫諸根不具亦不悔惜復念此身危脆不堅我今云何而生戀著應以施彼充滿其願

第一卷

諸經要集云布施五種相對謂財對輕重對空有對多少對染淨對對復有四第一財財相對一財勝財劣如童子施土與佛二財勝財劣如將珍寶施貧人等三財俱勝如將寶施佛四財俱劣如將草施帝等第二輕重相對一心重財輕如貧

女將一髮施大衆得福弘多二財重心輕如王夫人心慢多將寶物施衆僧得福少三四類第三空有相對一心空不空境如難學空觀照惜財不施還得貧報二空境不空心知其財施得富弘多樂捨得福三四類第四多少相對法句喻經云施有四事一施多得福少者如愚癡之人祭祀費用無有福慧是爲施多得福少二施少得福多者如以慈心供道德人精進學誦此施雖少其福彌大是爲施少得福多三施少得福少者慳貪惡意施邪見人俱兩愚癡是謂施少得福亦少四施多得福多者若有覺世無常建立塔寺供養三尊福如大河流入于海世世不斷是爲施多其報亦多第五染淨相對一施者清淨受者不淨二施者不淨受者清淨三施受俱淨四施受俱不淨且解一句餘二可知何等三俱清淨者如寶積佛寄華奉上釋迦文佛

第十卷

大施三輪清淨空一檀具六波羅蜜般若經云舍利子問善現言云何修檀波羅蜜多答有二種一者世間一出世間善現答言若善薩爲大施主能施沙門婆羅門孤露乞者隨其所須悉皆施與若復有求妻子王位頭目髓腦內外之家並皆施與雖作是施而有所依謂作是念我施彼受以有所得而爲方便與諸有情同共回向阿耨菩提復作是念我持此福施諸有情令得此世他世安樂乃至證得無餘涅槃彼著三輪而行布施一者自想二者他

想三者施想由著此三輪而行施故名世間布施波羅蜜多何緣此施名爲世間以與世間同共行故舍利子言云何出世間布施波羅蜜多善現答言若善薩行布施時三輪清淨一者不執我爲施者二者不執彼爲受者三者不著施及施果是爲菩薩行布施時三輪清淨舍利子若善薩以大悲爲首所修施福善施有情於諸有情都無所得雖與有情同共回向阿耨菩提而於其中不見少相由都無所執而行施故名出世間布施波羅蜜多何緣此施名出世間不與世間同共行故能超越世間法故乃至持戒安忍精進靜慮般若五波羅蜜中唯出世間三輪清淨一者不執我能修二者不執所爲有情三者不著其果餘義與施皆同

第五卷

又金剛般若云善薩於法應無所住行於布施所謂不住色布施不住聲香味觸法布施善薩應如是布施不住於相何以故若善薩不住相布施其福德不可思量須菩提於意云何東方虛空可思量不也世尊須菩提南西北方四維上下虛空可思量不也世尊須菩提善薩無住相布施福德亦復如是不可思量須菩提善薩但應如所教住須菩提若論無相施功德極難量行悲濟貧乏果報不須望凡夫情行劣初且略稱揚欲知檀狀貌如空遍十方智度論云一念中能行六波羅蜜多謂布施時如法捨財是檀波羅蜜安住大善道中布施不向二乘是尸波羅蜜慳等煩惱及魔等來不能動心是羼提波羅蜜布施不息是精進波羅蜜攝心不散無疑無悔

是禪波羅蜜與受者乃至財物俱不可得是般若波羅蜜

正字函第一卷

先讚彼施使破慳後毀此檀令勿著大乘論曰譬如如來先爲一人讚歎布施後還毀訾釋曰有衆生如來先爲讚嘆布施功德後時或毀此施何以故若人於財物有慳惜心爲除此心故先爲讚嘆布施若人已樂行施施是下品善根如來復毀此施令彼渴仰其餘勝行若不由此意讚而又毀則成相違由有此意故一施中雖是讚毀違而不違

與字函第六卷

財施輪回非解脫法檀出世永遠進未曾有經云帝釋問野干曰施食施法有何功德答曰布施飲食濟一日之命施珍寶財物濟一世之乏增益繫縛說法教化名爲法施能令衆生出世間道

施字函兩卷

大丈夫論云財施者人道中有法施者大悲心中有財施者除衆生身苦法施者除衆生心苦財施者爲其作無盡錢財法施者爲能無盡智財施者爲得身樂法施者爲得心樂財施者爲衆生所愛法施者爲世間所敬財施者爲愚人所愛法施者爲智者所愛財施者能與現樂法施者能與涅槃之樂

第九卷

法苑云比丘比丘尼優婆塞優婆夷能教化人具足施戒多聞智慧若以紙墨令人書寫若自書寫如來正典然後施人令得讀誦是名法施如是施者未來天上得好上色何以故衆生聞法斷除瞋心以是因緣未來世中得成上色衆生聞法慈心不殺以是因緣未來世中得壽命長衆生聞

法不盜他財以是因緣未來世中多饒財寶衆生聞法開心樂施以是因緣未來世中身得大力衆生聞法離諸放逸以是因緣未來世中身得安樂衆生聞法除愚癡心以是因緣未來世中得無礙辯衆生聞法信心無疑以是因緣未來世中信心明了故知法施殊勝過於財施

第十卷

又偈云百千世界中滿中眞金施不如一法施隨順令修行

第七卷

又金剛經偈云寶滿三千界猶持作福田唯成有漏業終不離人天持經取四句與聖作良緣欲入無爲海須乘般若船行世間檀心顛倒出世間施聖稱揚智度論云出世間檀清淨不雜諸垢智慧結使顛倒心著是聖人所不稱譽問曰云何名檀答曰布施心相應善思是名爲檀又云有信有福田有財物三事和合時心生捨法能破慳貪是名爲檀檀有種種利益檀爲寶藏常隨逐人檀爲破苦能與人樂檀爲善御開示天道檀爲善府攝諸善人檀爲安隱臨終不怖檀爲集樂能破苦賊檀爲大將能伏慳敵檀爲妙果人天所愛檀爲淨道聖賢所由富貴安樂之林截

德字函第一卷

得道涅槃之津梁又云檀有三種一者財施二者法施三者無畏施持戒自檢不侵一切衆生財物是行財施能種種說法令其開悟名爲法施衆生畏死持戒不害名無畏施

德字函第四卷

何以不名波羅蜜答曰羅漢辟支度彼岸與佛度彼岸名同而實異彼以生死爲此岸涅槃爲彼岸而不能度檀之彼岸所以者何不能以一切物一切時一切種布施設能布施亦無大心或以無記心或有漏善心或無漏心施無大悲心不能爲一切衆生施菩薩施者知布施不生不滅無漏無爲如涅槃相爲一切衆生故是名檀波

德字函第二卷

法苑云云何布施得到彼岸不得彼岸答曰如舍利弗六十劫中行菩薩道欲度彼岸時有人來就乞其眼舍利弗言眼無所任何以索之若須我身及財物者當以相與答言不須唯欲得眼爾時舍利弗出一眼與之乞者得眼於舍利弗前嗅之嫌臭唾而棄地又以腳踏舍利弗思惟眼實無用而強索之如此人希不可度也不如自調早度生死於菩薩道退回小乘是名不到彼岸

府字函第一卷

迷心利己墮聲聞達法利他超菩薩智度論云不爲衆生亦不爲知諸法實相故施但求脫生老病死是爲聲聞檀爲一切衆生故施亦爲知諸法實相故是爲諸佛菩薩檀於諸功德不能具足但欲少許分是爲聲聞檀一切功德欲具滿足是爲諸佛菩薩檀畏老病死故施是爲聲聞檀爲助佛道爲化衆生不畏老病死是爲諸佛菩薩檀

德字函第二卷

卷六

施法雖是善因緣 為財翻招惡果報
三品分

諸經要集云為財物故與人說法不以悲
心利益衆生而取財物或用飲酒或與女
人共飲共食如伎兒法自賣求財如是法
施其果甚少生於天上作智慧鳥能說偈
頌是名下品法施為名聞故為勝餘法師
故為人說法得報亦少生於天中受中異
報或生人中是名中品法施以清淨心為
欲增長衆生智慧及邪見者令住正法不
為財利如是法施自利利人無上最勝乃
至涅槃其福不盡是名上品法施

又云若懷惜法障他慧明由是常生邊地
無佛法處此則不如賣法他人反勝過此
振字函
第二卷

修慧無福乾慧貧 修福無慧癡福濁
經律異相云迦葉佛時兄弟二人共為沙
門兄持戒坐禪一心求道而不布施弟乃
修福而常破戒後報生中兄雖為人從釋
迦出家得阿羅漢衣常不充食常不飽弟
生象中能却怨敵國王所愛金銀珍寶瑤
珞其身封數百戶邑以供給之時兄比丘
值世大數遊行七日乞食不得末後得少
飽食知象是前世弟而語之曰我昔與汝
俱有罪也象識宿命憂愁不食王問有人
犯此象不答曰唯一沙門來至象邊便去
王覓沙門問之對以前因王意乃悟
西牛
國第半

財法二施始成功 福慧兩全方作佛
法苑云前五度譬同盲人第六般若事同

有目若不得般若開導前五便墮惡道不
成出世若開法施過於財施愚人不解即
便祕財唯樂讀經若行此法不如有人解
心布施一錢勝如迷心讀經百千萬卷是
故如來設教意存解行解即便祕唯解無行
解即便虛唯行無解行即便孤要具解行
方到彼岸復次唯解無行如人有目無足
不能遠涉唯行無解如人有足無目不能
見道是故要須解行雙行方成佛果
西牛
國第半

卷十
大藏一覽集卷之二

大藏一覽集卷第三

寧德優婆塞陳寶謹編

第四善惡門之餘

- 持戒品第二十一
- 忍辱品第二十二
- 精進品第二十三
- 禪定品第二十四
- 般若品第二十五

持戒品第二十一三十八則

菩薩大乘三聚品 梵網十重四八輕

並通條

受菩薩三聚威儀

第一開導

原夫戒者梵語波羅提木又為一切之師
過去諸佛因之成道現在菩薩以之度生
未來行人由之解脫經云戒如平地萬善
從生戒如良醫能療衆疾戒如明珠能破
昏暗戒如船筏能渡苦海戒如璽瑤莊嚴
法身有罪者當懺悔不懺者罪益深一失
人身萬劫不復今日雖安明朝難保宜持
戒法速度死生求佛為師懇懃三請

第二請師

弟子某甲等一心奉請釋迦如來為作和尚
我依和尚故得受菩薩戒慈愍故三弟子
某甲等一心奉請文殊師利為羯磨阿闍梨
彌勒菩薩為教授師一切如來為作尊證
一切菩薩摩訶薩為同學等侶並三請師
師自言仰啓十方一切佛及諸菩薩僧此
諸佛子求比丘某甲欲從諸佛菩薩乞受菩

薩三聚戒此諸佛子能生深信惟願三寶
慈愍故施與菩薩三聚戒

第三歸依三寶

弟子等願從今日盡未來際歸依佛兩
足尊歸依法離欲尊歸依僧衆中尊
弟子等願從今身盡未來際歸依佛竟
依法竟歸依僧竟從今已往稱佛爲師
更不歸餘邪魔外道惟願三寶慈悲攝受
哀愍故

第四發十大願

諸佛子歸三寶竟次當發十大願我今問
汝如實而答皆答佛子汝從今已去能常
念佛親善知識否佛子汝從今已去能捨
一切惡知惡否佛子汝從今已去乃至失
命因緣不犯戒否佛子汝從今已去能讀
誦大乘經典問甚深義否佛子汝從今已
去能於無上菩提生信心否佛子汝從今
已去若見衆生受苦惱時能救護否佛子
汝從今已去能隨力供養三寶否佛子汝
從今已去能孝順父母敬事善知識否佛
子汝從今已去能捨諸懈怠勤求佛道否
佛子汝從今已去於五塵上見煩惱生時
能制伏心否

第五問七遮

上來發十大願竟次當問汝無七遮罪方
得受戒七遮者五逆重罪我今問汝如實
而答皆答佛子汝不出佛身血否汝不殺
父否汝不殺母否汝不殺和尚否汝不殺
阿闍梨否汝不破羯磨僧倫否汝不殺聖
人否若也總無堪受淨戒

第六請十方三寶證戒

一心奉請十方三世盡虛空界遍法界中
一切諸佛十二部經真如海藏諸大菩薩
緣覺聲聞並願普降道場證明受戒一心
奉請十方法界二十八天釋梵王等護法
護戒八部龍神並願承三寶力普降道場
結淨護戒證明功德一心奉請十方法界
六道四生閻羅天子太山府君天曹地府
虛空水陸一切聖衆爰并受戒弟子累生
父母內外家先未解脫者並願承三
寶力盡至道場同沾戒善

第七懺悔

弟子等志心懺悔從無始來至于今日
未識佛時未聞法時未遇僧時未知善惡
造無間罪身三不善殺盜邪非口四不善
妄言綺語惡口兩舌意三不善貪瞋邪見
殺害父母殺阿羅漢破和合僧出佛身血
壞僧伽藍焚燒經像毀謗正法作一闍提
一切罪惡無量無邊今對十方佛前發露
求哀願乞消滅

第八四弘願

衆生無量誓願度煩惱無邊誓願斷法門
無盡誓願學佛道無上誓願成

第九羯磨

諸佛子今當三番羯磨之時廻心傾仰莫
餘思想一心諦聽第一羯磨時十方法界
妙善戒法並欲注於汝等身心第二羯磨
時此妙戒法遍虛空中集於汝等佛子頂
上第三羯磨時此妙戒法入汝佛子身心
清淨猶如琉璃內外明潔堪受戒法汝諸
佛子各各掌諦聽諸聽

第十受戒

于日則有薩訶世界云出家在家二衆今
於我所求受菩薩三聚淨戒三聚者攝律
儀戒謂十波羅夷即止惡也攝善法戒謂
八萬四千法門即行善也攝衆生戒謂慈
悲喜捨利樂有情此戒乃諸佛菩薩修行
之徑路過去諸佛已說未來諸佛當說現
在諸佛今說過去一切菩薩已受已學已
解已行已成未來一切菩薩當受當學當
解當行當成現在一切菩薩今受今學今
解今行當來成佛

佛子汝從今身盡未來際於其中間不得
殺生若有犯非菩薩行不得犯能持否
盜邪非妄語沽酒說在家出家
菩薩罪過自讚毀他慳貪瞋恚
誹謗三寶

第十一讀戒

且菩薩戒者坐受立破得無量福設有毀
犯墮六趣中爲六趣王受而有犯者勝不
受而無犯者有犯名菩薩無犯名外道受
聲聞戒猶如螢火受菩薩戒喻如日光又
如鷲鳥一舉萬里此菩薩戒趣道疾故法
華經云乘此寶乘直至道場

第十二回向

上來戒品所生功德無限良緣回向真如
實際莊嚴無上佛果菩提四恩廣報三有
均資法界宛親同登覺道更欲入勝隨
梵網經云釋迦牟尼佛始成正覺普爲大
衆宣說盧舍那佛十無盡藏戒品一切衆
生本源自性清淨初結菩薩十重波羅提
木叉至道之法一切菩薩應當受持而說

頌言

我今盧舍那 方坐蓮華臺
周匝千華上 復現千釋迦
一華百億國 一國一釋迦
各坐菩提樹 一時成佛道
如是千百億 盧舍那本身
千百億釋迦 各接微塵衆
俱來至我所 聽我誦佛戒
甘露門則開 是時千百億
還至本道場 各坐菩提樹
誦我本師戒 十重四十八
戒如明日月 亦如璽格珠
微塵菩薩衆 由是成正覺
是盧舍那誦 我亦如是誦
汝新學菩薩 頂戴受持戒
受持是戒已 轉授諸衆生
諦聽我正誦 佛法中戒藏
波羅提木叉 大衆心諦信
汝是當成佛 我是已成佛
常作如是信 戒品已具足
一切有心者 皆應攝佛戒
衆生受佛戒 卽入諸佛位
位同大覺已 眞是諸佛子
大衆皆恭敬 至心聽我誦
佛告佛子若自殺殺殺人殺方便讚歎殺見
作隨喜乃至呪殺殺業殺法殺因殺緣乃
至一切有命者不得故殺菩薩應起慈悲
心救護而恣意殺者是波羅夷罪若佛子
自盜教人盜方便盜盜業盜法盜因盜緣
呪盜乃至鬼神有主物劫賊物一針一草
不得故盜而菩薩慈悲心常助一切人生

福生樂而反盜人物波羅夷罪若佛子自
姪教人姪姪因姪業姪法姪緣乃至畜生
女諸天鬼神女及非道行姪而菩薩應淨
法與人而反起一切人姪波羅夷罪若佛
子自妄語教人妄語方便妄語妄語因妄
語業妄語法妄語緣菩薩常生正語而反
起一切人邪語波羅夷罪若佛子自酤酒
教人酤酒酤酒因酤酒業酤酒法酤酒緣
酒是起罪因緣菩薩應生一切衆生明達
之慧而反生衆人顛倒心波羅夷罪若佛
子自說在家出家菩薩罪過教人說罪過
罪過因罪過業罪過法罪過緣菩薩聞外
道惡人及二乘惡人說佛法中非法非律
菩薩常生慈悲心教化是惡人輩令生大
乘善信而反自說佛法中罪過波羅夷罪
若佛子自讚毀他亦教人自讚毀他毀他
因毀他業毀他法毀他緣而菩薩代一切
衆生受加毀辱惡事自向己好事與他人
若自揚己德隱他人好事令他人受毀者
波羅夷罪若佛子自慳教人慳慳因慳業
慳法慳緣而菩薩見一切貧窮人來乞者
一切給與而菩薩惡心瞋心乃至不施一
錢一針一草有求法者不爲說一句一個
反更罵辱波羅夷罪若佛子自瞋教人瞋
瞋因瞋業瞋法瞋緣而菩薩應生一切衆
生善根無諍之事常生悲心而反罵辱加
以手足刀仗意猶不息前人求懷猶瞋不
解波羅夷罪若佛子自謗三寶教人謗三
寶謗因謗業謗法謗緣菩薩見人謗佛如
鋒刺心況口自謗反助人謗波羅夷罪佛
說如上十重波羅提木叉竟復說四十八

輕謂國王輪王百官受位之時應先受菩
薩戒鬼神救護諸佛歡喜見如上阿闍梨
等不起承迎禮拜供養犯輕垢罪復次飲
酒者過失無量若過酒器與人飲者五百
世中無手何況自飲及教人飲犯輕垢罪
復次食肉者斷慈悲性犯輕垢罪復次持
戒佛子作是願言寧以此身投火坑刀山
終不犯佛經律及與女人作不淨行寧以
熱鐵纏身終不以破戒之身受檀信衣寧
吞鐵團終不以破戒之口食檀信食寧臥
猛火終不以破戒之身受檀信床座寧受
鋒刺終不以破戒之身受檀信醫藥寧投
熱鐵終不以破戒之身受施屋宅寧摧碎
身終不以破戒之身受人禮拜寧挑兩目
終不以破戒心視他好色寧雖攪耳終不
以破戒心聽好音聲寧割去鼻終不以破
戒心貪嗅諸香寧斷其舌終不以破戒心
食人百味寧斧斫身終不以破戒心貪著
好觸復作是願願諸衆生成佛菩薩不發
是願犯輕垢罪三不盡緣略舉四
優婆塞五八戒 比丘僧尼十條
受五戒文白衣受戒先禮三寶胡跪我某甲從今
盡壽歸依佛兩足尊歸依法離欲尊歸依
僧衆中尊三我某甲歸依佛竟歸依法竟歸依
優婆塞當證知三汝某甲聽是釋迦牟尼佛
爲優婆塞說五戒凡優婆塞當盡壽護持
何等爲五盡壽離殺生是優婆塞戒能持
不離盡壽離不與取 離邪淫 離妄
語 離飲酒問答
受八戒文我某甲已受三歸竟從無始生死

以來至于今日。身業不善殺盜淫。口業不善妄言綺語惡口兩舌意業不善貪欲瞋恚愚癡邪見如此眾罪。今向十方諸佛諸尊菩薩得道賢聖現在師僧前求哀懺悔。我某甲懺悔已竟。身業清淨。口業清淨。意業清淨。是名清淨住。從今至明旦。習學諸佛不殺不盜不淫不妄語不飲酒不坐臥高廣大床。不著香華瓔珞香油塗身。不作唱伎樂。故往觀聽過中不食。三我某甲已受八戒。竟以此功德不求轉輪聖王釋梵諸王人天之樂。願盡諸煩惱。明知一切法得成佛道。並通用

受十戒文我某甲求大德為沙彌和尚。願大德為我某甲作十戒和尚。我某甲依大德和尚故出家受十戒。如是我某甲歸依佛歸依法歸依僧。出家是佛婆伽婆釋迦牟尼出家。我亦隨佛出家。和尚某甲。我某甲歸依佛法僧竟。是佛婆伽婆釋迦牟尼出家。我亦隨佛出家。和尚某甲。我某甲歸依是佛婆伽婆釋迦牟尼為沙彌說十戒。盡壽離殺生。是沙彌戒。汝能持不。盡壽離不與取。離非梵行。離妄語。離飲酒。離坐臥高廣大床。離著香華瓔珞香油塗身。離作唱伎樂。故往觀聽。離受畜金銀錢寶。離非時食。如上如是沙彌十戒。盡壽不應犯。當供養三寶。當供養和尚阿闍梨。一切如法教不得違逆。勤求方便學問坐禪誦經。於佛法中當得須陀洹果。斯陀含果。阿那含果。阿羅漢果。辟支佛道。至大菩提。訓字函第二卷

智度論云。破戒者墮三惡道。若下持戒生人間。中持戒生六欲天。持戒又行四禪四空定。生色無色界。上持戒有三種。下清淨持戒得阿羅漢。中清淨持戒得辟支佛。上清淨持戒得佛道。第三卷

佛報恩經云。戒有上中下。五戒是下品。十戒是中品。具戒是上品。五戒中又分三品。若微品心受戒得微品戒。若中品心受戒得中品戒。若上品心受戒得上品戒。十戒具戒亦各三品。如五戒說。上品心得五戒是上品戒。中品心得十戒是中品戒。下品心得具戒是下品戒。以是義故。隨心有上中下得戒不同。無定限也。第六卷

立制作為所不應。互檢持犯之有異。緣恩經云。五戒優婆塞。有五不應作。一者不得販賣畜生。二者不得販賣弓箭刀仗。三者不得酤酒。四者不得壓油。以天竺麻有蟲故。若無蟲處壓油無過。五者不得作五大色染業。外國染法多殺諸蟲。秦地染青亦多殺蟲。墮五大染。數諸字函。第六卷

優婆塞戒經云。五不應為。不為羅網。不賣毒藥。不為離皮。不為梲蒲菴蓐。不為種種伎樂。又五不應遊屠兒娼女酒肆國王旃陀羅舍。第三卷

攝大乘論云。戒中或聲聞是處有罪。菩薩於中無罪。或菩薩是處有罪。聲聞於中無罪。釋曰。如來制戒有立二意。一為聲聞自度。故制戒。二為菩薩自度。度他故制戒。聲聞菩薩立意受戒亦復如是。故此二人持戒有異。如聲聞安居中行則犯戒。不行則不犯。如菩薩遊行而於衆生則有利益。不

行則犯。行則不犯。與字函第一卷

律章輕重有明文。劫數攸長誠可懼。僧羯磨云。犯波羅夷者。如斷首已。不可復起。不可共住。入字函第一卷

毘尼母云。波羅夷者。棄諸善法。永無懺悔名。僧殘者。有少可懺之理。若欲清淨。大衆為懺此罪。可除殘有少在。名為僧殘。偷蘭遮者。於重惡罪邊生故。欲起大事不成。波逸提者。非斷善根。乃枝條罪。波羅提舍尼者。誤作非故。突吉羅者。犯身口律儀。第七卷

戒律輕重經云。比丘輕慢佛法犯衆學戒。如四天王壽五百歲。墮泥犁中。於人間數九百千歲。犯波羅提舍尼。如三十三天壽千歲。墮泥犁中。於人間數三億六千萬歲。犯波夜提。如夜摩天壽二千歲。墮泥犁中。於人間數二十億千歲。犯偷蘭遮。如兜率天壽四千歲。墮泥犁中。於人間數五十億六十千歲。犯僧伽婆尸沙。如不橋樂天壽八千歲。墮泥犁中。於人間數二百三十億四十千歲。犯波羅夷。如他化天壽十六千歲。墮泥犁中。於人間數九百二十一億六十千歲。第十卷

一月有六持齋戒。四天王衆。衆人實墮舍迦經云。一月六日齋。月八日。十四日。十五日。二十三日。二十九日。三十日。奉持八戒。一日一夜。福不可計。若賢善人急欲得阿羅漢道者。若佛道者。若生天者。端其心一其意。一月十五日或二十日齋。亦善。第四卷

四天王經云。月六齋日。使者太子及四天

王自下觀衆生布施持戒孝順父母少者使上切利以啓帝釋帝釋諸天心皆不悅說言修羅種多諸天種少若布施持戒孝順多者諸天歡喜說言天衆增益修羅減損

第三卷

莫輕半日微齋力可儲六十萬年糧雜譬喻經云昔大檀越請佛僧飯有一賣酪客至因留其飯勸持齋戒聽法善師婦言我朝米飯延待至今強令相伴敗壞其齋半齋之福七生天上七生人間一日持齋有六十萬歲糧復有五福一日少病二日身安三日少煙四日少睡五日生天議宿命也

圖字

五根無犯一心制

一飲能令五戒虧

涅槃教誡經云佛告比丘已能住戒當制五根勿令放入於五欲中譬牧牛人執杖視之無令縱逸犯人苗稼若縱五根非唯五欲將無崖畔不可制也亦如惡馬無轡狂象無鈎猿猴得樹騰躍躑躅難可禁制此五根者心爲其主無令放逸縱此心者喪人善事制之一處無事不辦

第五卷

圖字

第三卷

戒瓶全則物隨生

戒瓶破則物隨失

雜譬喻經云持戒之人無事不得破戒之人一切皆失譬如有人常供養天其人貧窮四方求乞經十二年奉天不捨祝願富貴人心既至天即怒之現身問曰汝求何等我求富貴天與一器名曰德瓶凡所願者悉從瓶出客問汝貧今何驟富答言我得天瓶出種種物故如是富客借瓶視其人騙逸執之不固失手瓶破一切諸物俱時滅去持戒之人種種妙好無願不得若毀戒者騙逸自恣瓶破物失亦復如是

圖字

第三卷

持戒遠佛乃常親

破戒親佛而反遠

諸經要云波羅脂國有二比丘來舍衛國問訊世尊中路渴乏前到一井一比丘汲水便飲一比丘看水見蟲不飲飲水比丘問伴比丘言汝何不飲答曰世尊制戒不得飲於蟲水飲水比丘勸言汝但飲水勿令渴死不得見佛答言我寧喪身不毀佛戒遂即渴死飲水比丘往到佛所佛知故問汝自何來答言我從波羅脂國而來復問汝有伴不答曰二人爲伴道中渴乏并水有蟲我即飲之因水氣力得見世尊彼堅守戒不飲渴死佛言癡人汝不見我謂得見我彼死比丘已先見我若有比丘放逸憚怠不攝諸根雖共我住彼離我遠彼雖見我我不見彼若有比丘在海彼岸能不放逸精進不懈飲攝諸根雖去我遠我常見彼彼常近我

圖字

第三卷

比丘遠嗅花餘香

池神剛責渠爲盜

難阿含經云時有比丘患眼師教應嗅鉢

曼摩華比丘遂至彼華池側迎風而坐嗅

之池神語比丘爲盜香賊比丘說偈不壞亦不奪遂住隨嗅香故今何故言我是盜香賊天神復答偈言不求而自取世間名爲賊汝今人不與而自一向取是則名世間眞實盜香賊時有一士夫取彼藕根重負而去比丘爲彼天神說偈如今彼士夫斷截芬陀利拔根重負去便是奸狡人汝何故不違而言我盜香天神答偈狂亂奸狡人猶如乳母衣何足加其言且堪與汝語袈裟污不現黑衣墨不汚奸狡兇惡人世間不與語蠅脚汚素帛明者小過現如墨點珂貝雖小悉皆現常從彼求淨無結離煩惱如毛髮之惡人見如泰山比丘復說偈言善哉善哉說以義安慰我汝與常爲我數說斯偈天神答偈我非汝買奴亦非人與汝何爲常隨汝數數相告語汝今自當知彼彼饒益事比丘聞已專精靜坐斷諸煩惱得阿羅漢

圖字

第十卷

酒實難持辭五戒飲之無惡有何愆未曾有經云祇陀太子白佛言向受五戒酒戒難持畏脫得罪今欲捨戒受十善法佛言汝飲酒時有何惡耶答曰國中豪族雖時時相率齎持酒食共相娛樂自餘無惡得酒念戒不行惡也佛言若如汝者終身飲酒有何惡哉假酒方便飲非犯發言有益妄無妨又云昔波斯匿王遊獵觀甚勸斬厨官名修迦羅唯此一人稱王意者求利夫人聞之即具酒饌往至王所共飲相樂王驕乃欺輒妄傳命莫殺厨官王至明日顏色憔悴夫人問何患耶王言作日饌火所逼怒

殺厨官悔恨愁耳。夫人笑曰。其人猶在。王
大歡喜。王即自佛求利。夫人持佛五戒。犯
此飲酒妄語二戒。其事云何。世尊答曰。似
此犯戒。得大功德。無有罪也。兩字

無心行欲何爲犯。有戒雖虧。天亦扶
淨諸業障。經云。無垢光比丘持鉢遇姪女
呪術。因共行欲。歸以自責。授佛佛問。汝有
心耶。曰。我無心也。佛云。汝既無心。云何言
犯。兩字

戒消災。經云。印土一家奉佛戒。一兒出外。
父母囑曰。堅持五戒。不得虧犯。至于外國。
因遇親友。苦勸遂飲。然後歸家。父母聞之。
以謂違教。非孝子也。遂即趕出。復至他邦。
宿噉人鬼婦家。雖破一戒。尚四戒在。天神
護之。鬼不能食。即與鬼婦父母說佛戒法。
領同見佛。佛云。戒法除一切災。兩字

涓滴油落罪其死。聲色面前誰敢看。
雜阿含經云。佛告比丘。世間美色在於一
處。作種種歌舞伎樂戲笑。大衆雲集。若有
士夫不愚不癡。樂樂皆苦。貪生畏死。有人
語言。士夫汝當持滿鉢油。於彼中過。使一
能殺人者。拔刀隨後。若失一滴油者。即斷
其命。而彼士夫能不念油鉢及殺人者。觀
彼伎女與大衆不。比丘答言。不也。所以者
何。士夫自見其後有拔刀者。常作是念。我
若落油一滴。當截我頭。唯一心繫念油鉢。
於世間美色衆中徐步而過。不敢顧盼。若
有沙門一其心念不顧聲色。是吾弟子。隨
順教者。兩字

他妻不犯功終易。自室能持行乃圓。
毘婆沙論問。何故於非梵行中。惟依離犯

他妻建立學處。而不依離犯自妻耶。脇尊
者曰。法王律儀。有法能爲障礙。遮止。有法
不爲障礙。遮止。有作是說。於他妻等遠離
則易。非於自妻。謂處居家。妻子園遶晝夜
習近。恩愛纏心。不能受持。是故不說。復有
說者。此是諸佛善權方便。若佛爲其制。自
妻者。則諸國王宰官長者。不能棄捨。自妻
室故。便自佛言。我不能受。如來禁戒。復求
請除。離自妻室。我等由斯得有繼嗣。故佛
惟立離犯他妻。又餘師言。於自妻室。喜足
能不犯者。名爲純一圓滿清淨梵行。兩字

三

夫婦一床分寢寐。始終全戒沒虧違。
佛本行經云。畢鉢羅耶童子與跋陀羅女
爲夫婦。同修梵行。不相染觸。若畢鉢羅耶
著於睡眠。跋陀羅女即起。經行。若跋陀羅
女著於睡眠。畢鉢羅耶即復經行。如是更
互周歷。年載終不同寢。此女既睡。一手垂
地。忽有一蛇。而夫畏蛇。整其手。即衣裹
手。擎於婦臂。安放床上。爾時婦覺。責其夫
曰。仁與我誓。同修梵行。今乃何故起。如是
心。夫以實情告之。經十二年。同在一室。各
不相觸。後同投佛出家。少欲知足。行於頭
陀。乃長老摩訶迦葉是也。兩字

三

見驚吞珠告悉殺。作死不言誠護伊。
法苑云。昔日有一比丘。夫第乞食。至珠師
門。時彼珠師爲王穿大摩尼之珠。放珠入
去。取食以施。有驚見珠映比丘衣。而作赤
色。其床似肉。即便吞之。珠師持食出來。覓
珠。不知所在。此珠價貴。珠師驚駭。語比丘
言。得我珠耶。比丘恐彼殺驚取珠。不敢以

告珠師言。若不見還。終無相放。即加棒打。
爾時比丘告訴無所。而說偈言。假欲自護。
護會歸於當滅。不如堅持戒。爲他護身命。
捨此危脆身。以取解脫命。我著糞掃衣。乞
食以爲業。住止於樹下。以何因緣故。乃當
作偷賊。汝宜善觀察。珠師責比丘言。何用
多語。加以絞縛。耳眼口鼻盡皆血出。是時
彼驚來趣食血。珠師瞋忿打罵。即死。比丘
見驚既死。涕泣不樂。向驚說偈。我受諸苦。
惱望使此驚活。今我命未絕。驚在我前死。
珠師問比丘言。驚汝何親。愁惱乃爾。比丘
答言。不滿我願。以偈再答。菩薩往昔時。捨
身以救鴿。我亦作是意。捨身以代驚。由汝
殺驚。故心願不滿。足。比丘具說上因。珠師
即剖驚腹。既得珠。已舉聲號哭。語比丘言。
汝護驚命。不惜於身。使我造此非法之事。
即說偈言。南無堅持戒。爲驚身受苦。不作
毀缺行。此事實難有。懺悔既已竟。比丘無
所住。兩字

二

遭賊剝掠繫草頭。守死不忍斷物命。
又云。有諸比丘。曠野中行。爲賊劫掠。剝脫
衣裳。賊懼比丘往告聚落。盡欲殺之。賊中
一人先曾出家。語同伴曰。比丘之法。不得
傷草。以草繫之。彼畏傷故。終不能往。即以
草縛捨之而去。諸比丘等身無衣服。爲日
所炙。蚊虻蠅蚤之所咬。從旦至夜。禽獸
交橫。不敢動轉。恐傷草命。唯當護戒至死
不犯。時彼國王田獵。見之以偈問曰。身體
極方壯。無病似有力。以何因緣故。草繫不
動搖。爲呪所迷惑。爲是苦行耶。爲自厭患
身。願速說其意。比丘偈答。守諸禁戒。故不

敢挽頓絕。佛說諸草木悉是鬼神村。我等不敢違是以不能絕。我戒為良田能生諸功德。生天之梯。檢名稱之種子。得聖之橋津。諸利之首目。誰有智慧者。欲壞戒德。瓶王聞傷已。即為比丘解草繫縛。復說偈言。善哉能堅持。釋師子所說。寧捨己身命。護物不毀犯。如是顯大法。牟尼解脫尊。堅持禁戒者。我今亦歸命。第二卷

至死堅心持佛制。第二卷 溺流得板讓。高又云。昔有比丘渡海船壞。時一年少比丘捉得片板。上座比丘不得板。故將沒水中。于時上座語年少言。汝寧不憶佛所制戒。當敬上座。汝所得板。應以與我。年少比丘即便思惟。我今捨身用濟上座。正是其時。而說偈言。我今授佛戒。至死必堅持。為順佛語故。奉板遺身命。若不為難事。終不獲難果。我今沒水死。雖死猶名勝。若捨佛所教。失於無上樂。于時海神感其精誠。即接年少比丘置於岸上。海神合掌說偈報曰。汝是大勝人。能除眾患難。我今當云何。而不加擁護。捨己所愛命。護持佛教戒。難為而能為。此最為希有。第一卷

父授其妻傳殺業。第二卷 兒臨此境自甘終。智度論云。如一須陀洹人生屠殺家。年向成人。應當修其活業。而不肯殺。父母與刀并羊一口。閉著屋中。而語之言。若不殺羊。不令汝出。得見日月。兒自思惟。我若殺此一羊。便當終為是業。豈以身故為此大罪。即便以刀自殞。父母開戶見羊猶活。兒命已絕。當自殺時。即生天上。是為不惜壽命。全護淨戒。第三卷

一戒有虧。禽所罰。一殺能持。魚不傷。百緣經云。賢劫中波羅奈國有一長者。受持五戒。犯一戒。故生鷄鷄中。餘四完具。今值我出家得道。第二卷

法苑云。舍衛國有大長者。無子。禱祀神祇。感生一男。後因臨河。兒偶墮水。遭魚所吞。兒福力故。雖在魚腹。猶復不死。於是下流有一富家。亦無繼嗣。種種祈求。困不能得。此魚偶遇其奴所捕。剖之得兒。舉家歡喜。良由有禱上天與之。父母聞往。宣狀告之。願以兒還。時富家曰。廣禱天地。報應一兒。若兒落水。有何干涉。紛紛不了。詣王求斷。二家共養。各為娶婦。二處異居。此婦生子。即屬此家。彼婦生兒。即屬彼家。兒後長成。俱為娶婦。供給所須。無有之短。其兒白二父母。聽其出家。字曰重姓。證阿羅漢。阿難白佛。重姓比丘夙何善根。魚吞不死。世尊答言。毘婆尸佛會上。說法時有長者。受三自歸。持不殺戒。復以一錢施佛。彼之長者。今重姓比丘是也。由施一錢。九十一劫恒富錢財。至於今世。二家供給。受不殺戒。魚吞不死。受三自歸。今值於我得阿羅漢。第二卷

王聽譚言。弓射后。后持佛戒。箭歸王。經律異相云。有優填王。正后師佛。稟受歸戒。得須陀洹道。王因聽譚。挽弓射后。至于百箭。后見不懼。都不悲怒。一心念佛。惡心向王。此箭既至。遂后三匝。還住王前。箭箭皆爾。王大恐懼。敬駕詣佛。以陳其過。白衣弟子慈力向爾。豈況如來乎。唯願弘慈。原赦我罪。第九卷

深幸人倫善可作。反傷天樂。戒難持。法苑云。目連尊者。以弟子病。上忉利天。問於耆婆。正值諸天人歡喜。園闢時。目連路側立待。諸天直過。殊無顧者。唯耆婆後至。顧見目連。向舉一手。乘車直過。目連自念。此本人間是我弟子。今受天福。以著天樂。都失本心。即以神力制車令住。耆婆下車。禮目連足。目連種種因緣。呵責耆婆。答曰。我為大德弟子。是故舉手問訊。願見諸天。有爾者。不於是目連。復誡帝釋。佛世難值。何不數數相近。諮受正法。帝釋欲解目連意。故遣使勅一天子。令來反覆三喚。然後方至。帝釋白目連曰。此天子唯有一天女。一妓樂。樂欲情深。難復命重。不能自割。故不肯來。況作天主。種種宮觀。無數天女。百千妓樂。視東忘西。雖知佛世難遇。正法難聞。而以樂樂纏縛。不得自在。雖知三塗苦報。無緣得戒。人中唯三天下得戒。北鬱單越。以福報障。并愚癡。故不得戒。法。第四卷 戒不可得。安可著。人既無犯。亦無持。智度論云。戒持戒。破戒。三事不可得。是名智慧。人有三種。下人破戒。中人著戒。上人著戒。是菩薩。思惟若惜戒。及破戒者。愛戒及持戒者。而生愛。則還受罪業。因緣譬如象浴。已還以土塗。是故不應生憎愛。復次一切法皆屬因緣。無自性者。諸善法皆因惡生。若因惡生。云何可著。惡是善因。云何可憎。如是思惟。直入諸法實相觀。持戒破戒。皆從因緣生。從因緣生。故無自性。無自性。故畢竟空。畢竟空。故不著。是名般若波羅蜜。正字函 第一卷

既無生死之可免 安有佛戒之可持
傳燈云藥山問高沙彌什麼處去云江陵
府受戒去藥云受戒箇什麼師云免生
死藥云有一人不受戒亦無生死可免汝
還知不師云與麼則佛戒何用也藥咄云
這饒舌沙彌猶挂唇齒在師因契本心更
不受戒續字面

忍辱品第二十二則

歌利無端揮尺劍 仙人修忍自忘瞋
法苑云賢劫中有王名歌利與內宮眷林
間娛樂王倦少憩諸女因尋花菓遙見忍
辱仙人在彼林中端然靜坐便馳趣之皆
集其所作禮而仙人即爲說欲之過所謂
諸欲皆是不淨臭穢之法是可厭患誰有
智者當習近之諸姊皆應厭離王從睡覺
不見諸女仗劍求覓見彼圍遶仙人而坐
王大瞋怒問之誰耶何誘諸女答曰我是
仙人修忍辱道王念此人見我瞋故便言
修於忍辱我今試之汝得非非想處定耶
答言不得次第責問汝得初靜慮耶答言
不得王語汝是未離欲人何觀諸女復言
我是修忍辱人王令可伸一臂試能忍不
仙人便伸以劍斬之再問何人答言我是
修忍辱人復令更伸一臂斬之王如前問
仙如前答如是斬兩足及兩耳鼻王心既
止仙人告言王今何故自生疲厭假使斷
我一切身分猶如芥子我亦不生一念瞋
忿所言忍辱終無有二復發是願如汝今
日我實無辜我未來世得菩提時不待汝
請最初度脫當知忍辱仙人者即今釋迦
是歌利王者即今憍陳那是憍陳那聞已

極懷恥愧附字面

頓使難陀折貢高 直感大地爲搖動

昔釋經云佛弟難陀白佛言世尊人身難
得佛法難遇諸尊貴者皆棄世榮我何所
貪惟佛慈悲願見救度許爲沙門佛言善
來比丘鬚髮自落法衣著身便爲沙門在
比丘中次第作禮到優婆塞止而不禮是
我家僕不當設拜世尊告難陀言佛法如
海容納百川四流歸之皆同一味據戒前
後不在貴賤四大合故假名爲身於中空
寂本無吾我當思聖法勿生憍慢爾時難
陀去自貢高禮優婆塞大地爲之震動續字面

修羅被縛尚不禮

帝釋但笑其愚癡

雜阿含經云有阿修羅與帝釋戰修羅不
如遭五繫縛將還天宮輒罵罵言時御者
說偈白帝釋曰釋今爲畏彼爲力不足耶
能忍阿修羅面前而罵辱釋答曰不以畏
故忍亦非力不足何有點慧人而與愚夫
對御者復曰若但行忍若於事則有闕憾
癡者當言畏怖故行忍是故當苦治以智
制愚癡釋答我常觀察彼制彼愚夫者見
愚者瞋盛智以靜默伏非力而爲力是彼
愚癡力愚癡遠遠法於道則無有若使有
大力能忍於劣者是則爲上忍無力有何
忍於他極罵辱大力者能辱續字面
衆惡人頭既不售 我禮福田何必遮
阿育王經云亦曰阿恕伽王見福田僧不
問大小悉皆禮拜耶耆大臣怪其所作王
王閻浮應當自重何輕作禮王因聞之乃
集群臣不聽殺生各仰人人得一種頭若

牛若馬之類唯勅耶耆使得自死人頭既
皆得已使貨於市牛馬諸頭皆悉賣盡唯
有人頭獨不得售秦王乃問一切物中何
者爲貴答曰唯人最貴王言人貴應得多
價何以不售諸臣答言人生雖貴死乃最
賤頭尚可惡況有買乎王問一切人頭皆
賤唯此頭賤答言皆爾王言若一切人頭
俱賤今我頭亦賤耶爾時耶耆懼不敢對
王令耶耆真實告我耶耆答曰實如王言
王言我頭與此不異者汝何遮我不使禮
拜汝若是我眞善知識者應當勸我禮拜
何故我自作禮汝尚嗤笑我今頭有所直
應當敬禮使我將來得諸天身賢聖勝頭
後無所直云何可用續字面

爲何打罵不生瞋

知如影響非實體

法集經云何者是菩薩忍辱力爲他所罵
而不知報以得如響平等智力故爲他所
打而不知報以得如鏡像平等智力故爲他
所惱而不知報以得如幻平等智力故爲
他所瞋而不知報以得內清淨平等智力
故世間八法所不能染以得世法清淨平
等智力故一切煩惱不能染不能勝以得
集因緣平等智力故是菩薩見一切染法
門皆是清淨門續字面
莊嚴經論云尸利迦多因燒火坑并毒食
害佛不得悔過號泣世尊告言汝勿憂怖
卽說偈言起我我無瞋久捨冤親心右以
旃檀塗左以利刀割於此二人中其心等
無異續字面
中阿含云時諸比丘數共鬭諍於是世尊
說偈若以誰止諍至竟不見止唯忍能止

靜是法可尊貴 第七卷

安受苦忍非加報 觀察法忍以皆空

生忍無

般若經云菩薩修二種忍圓滿無相忍波羅蜜多謂安受忍觀察忍安受忍者謂諸菩薩從初發心乃至菩提於其中間假使一切有情之類競來呵毀凌辱復以刀仗加害是時菩薩為滿安忍波羅蜜多不生一念忿恨亦復不起加報之心但作是念彼諸有情深可哀憫增心煩惱擾動其心不得自在於我發起如是惡業但應自責不應瞋彼觀察忍者思惟諸行如幻不實不得自在亦如虛空無我有情命者生者養者士夫補特伽羅意生儒童作者受者知者見者皆不可得唯是虛妄分別而起誰呵毀我誰凌辱我誰加害我誰復受彼凌辱加害皆是自心虛妄分別我今不應橫起執著如是名觀察忍 第七卷

又無生法忍謂令煩惱畢竟不生反觀諸法畢竟不起微妙智慧常無間斷 第六卷 達我幻身本非有 任他揮劍忍何來 傳燈云師子尊者因闍賓國王秉劍於前云師得蘊空不曰已得蘊空曰既得蘊空離生死不曰已離生死曰既離生死就師乞頭得不云身非我有豈況於頭王便斬之白乳涌高數尺王臂自墮 第二卷

浪隨生死骨堆山 要脫輪迴力學佛 修行道地經佛云自見宿命從無量劫往反生死沒積身骨過須彌山其髓塗地可遍天下三千世界其血流墮多於古今天

精進品第二十三八則

下苦雨但欲免斯生死之患晝夜精進求於無為 第八卷

稱讚出家求正覺 良由精進可辦成 菩薩本行經云佛在給孤獨園見諸比丘身心懈怠告阿難言夫懈怠者衆行之累居家懈怠則衣食不供產業不舉出家懈怠則不能離生死之苦一切衆事皆由精進而興在家精進衣食豐饒居業益廣出家精進道行皆成直至成佛皆由精進而得成辦 下卷

彌勒先修四十劫 釋迦後進一期超 彌勒所問經佛語阿難彌勒發意先我之前四十二劫我於其後乃發道意於此賢劫以大精進超越九劫得於無上正真之道一者所有無所愛惜二者珍寶三者國土四者妻妾五者子息六者血肉七者手足八者頭目九者髓腦十者身命以此十事疾得佛道 第一卷

積功因地歷三祇 翹讚底沙超九劫 阿毘達磨論云世尊因地為菩薩時初無數劫首途釋迦牟尼佛我為陶師於彼佛所初發淨心塗以香油浴以香水設供養已發弘誓願願當作佛一如世尊故今如來一一同彼第一劫滿達事寶髻等七萬五千佛第二劫滿達事燃燈等七萬六千佛第三劫達事勝觀等七萬七千佛菩薩精進於底沙佛時合十指掌翹於一腳以一伽陀七日夜稱嘆彼佛便超九劫 第四卷

四卷

海杼令枯取失珠 神驚勇銳持還彼

佛本行集經云佛告諸比丘昔有商主入海採寶得一貴重摩尼之珠復墮海中時彼商主即持一杓發勇猛心杼大海水欲令乾竭取所失珠海神念言此人愚癡即說一偈世間多有衆生雖為貪財利種種為我今見汝為愚癡更無有人過汝者八萬四千由旬海今欲以杓杼令乾困乏徒自喪一生所杼未多命便盡所杼之水如毛滴此海廣大而甚深汝今無智不思惟耳瑤欲取須彌作爾時商主復向海神而說偈言天神此為不善言乃欲遮我乾竭海神但定意正觀我不久杼海當令空我無價寶墮此中是故要枯大海水水若盡底還獲寶得已當回歸向家時彼海神心生恐怖此人如是精進勇猛杼此海水必當竭盡即還寶珠而說偈言凡人須作勇猛心負擔若疲莫辭倦我見如是精進力失寶還得歸向家爾時世尊而說偈言精進勇猛意智人以此成菩提彼商主者即我身是無價寶珠既得復失以勇猛心求之還得今日亦然以精進故得大菩提 一卷

古德頌云學道如鑽火運煙切莫休直待金星現歸家始到頭 晒他言佛樹下得 譬于云珠簾裏生 雜譬喻經云阿難白佛佛生王家坐於樹下念道六年得佛如是易耳佛告阿難昔有長者大富衆寶備具惟無赤色真珠以

此伽陀曰天上天下無如佛十方世界亦無比世間所有我盡見一切無有如佛者

此伽陀曰天上天下無如佛十方世界亦無比世間所有我盡見一切無有如佛者

爲不足。即便將人深入大海。經歷險阻。乃到寶所。刺身出血。油囊髮之。懸著海底。珠蛤聞香。暖而食之。乃得出蚌。剖蚌出珠。待採三年。方得一瓊。還到海邊。同伴謀心。因行取水。推著井中。覆之而去。後尋孔出。還到本土。呼其伴曰。卿得吾之一瓊。殊無人知。可密歸還。吾終不言也。其人怖懼。送以歸之。然後兩兒著珠共戲。而相問曰。此珠產於何處。一兒曰。生我囊中。一兒曰。生室囊中。父聞笑之。婦曰。何笑。答曰。吾取此珠勤苦。乃爾小兒依而得之。不識本末。謂生囊中。佛告阿難。汝但見我成佛。不知我從無數劫之勤苦。至今乃得。謂之爲易。如彼嬰兒。謂珠生囊中矣。寫字函 第四卷

耳憶苦勤何忒傷 琴絃太急終無調

阿含經云。有尊者名二十耳。憶晝夜修行精勤。不捨於欲漏心。不能解脫。而白佛言。沙門甚難。今欲捨服。還作白衣。持物廣施。佛問。在家善。彈琴不對曰。能。佛告。若絃太急。琴不齊等。音可聽不。對曰。不也。又問。若絃稍緩。可採聽不。又對曰。不也。復問。不急不緩。可採聽不。對曰。可。世尊告曰。此亦如是。極精進者。猶如調絃。若懈怠者。此墮邪見。若在中者。此則上行。如是不久。成無漏人。爾時二十耳。憶思惟佛。教在閑靜處。修行其法。如實知之。證阿羅漢。新字函 第二卷

禪定品第二十四十則

坐禪儀式要須知 淨觀攝心亦當習
坐禪儀云。學般若菩薩。當起大悲心。發弘誓願。精修三昧。廣度衆生。不爲一身獨求解脫。爾乃放捨諸緣。休息萬事。身心一如。

動靜無間。量其飲食。不多不少。調其睡眠。不節不恣。結跏趺坐。先以左足安右膝上。右足安左膝上。或半跏趺。或以左足壓右足。皆可。次以左掌安右掌上。以兩大指。面相相拄。徐徐舉身。良久。復左右搖振。乃正身端坐。不得左傾右側。前躬後仰。令腰背頭項骨節。相拄狀。如浮圖。令耳與肩對。鼻與臍對。舌柱上腭。唇齒相著。目須微開。免致昏睡。身相既定。氣息既調。寬放臍腹。一切善惡。都莫思量。念起即覺。覺之即無。久忘緣。自成一片。若得此意。自然四大輕爽。所謂安樂法門也。若已發明者。如龍得水。未發明者。但辨肯心。必不相賺。出定之時。徐徐動身。安詳而起。一切時中。護持定力。如護嬰兒。卽定力易成矣。所以探珠宜浪靜。動水取應難。定水澄清。心珠自現。故圓覺經云。無礙清淨慧。皆因禪定生。是知超凡越聖。必假靜緣。坐脫立亡。須憑定力。最爲急務也。

禪法要解上云。淨觀有三品。或初習行。或已習行。或久習行。若初習行。當觀白骨。繫意在觀。不令外意。外念諸緣。攝之令還。若已習行。具觀頭骨。不令外念。外念諸緣。攝之令還。若久習行。繫意心處。不令外念。外念諸緣。攝之令還。當復觀心。若心疲極。捨諸外想。注念在緣。譬如獼猴。被繫在柱。終日馳走。鎖常攝還。極乃休息。所緣在柱。念則如鎖。心喻獼猴。行者觀心。亦復如是。漸漸制心。令住緣處。若心久住。是應禪法。字函

一心禪定能深造 五百車聲絕不聞

泥洹經云。大臣福嗣。遙見世尊。諸根寂默。歡喜前禮。舉住一面。佛問。福嗣。得何法喜。對曰。比丘力。坐於樹下。時有五百乘車。而過。繼夫人。至下車問曰。見前群車。過不答曰。不見。又曰。還聞車聲。答曰。不聞。曰。時臥耶。言。我不臥。猶在道耳。其人歎言。車聲喧嘩。覺而不聞。用心何專。難有乃爾深嘉。其志遂得法喜。佛問。福嗣。汝知雷聲。霹靂。可比五百車聲。對曰。正使千車疾馳。同響。猶不能覺。佛言。曩昔。吾遊阿沈。暴雷霹靂。連殺四牛。耕者二人。同時怖死。世尊獨不聞乎。定覺經行。一人作禮。隨我而步。吾問。何忽忽耳。其人答言。向者。霹靂殺四牛。二人世尊。獨不聞乎。吾言。不聞。曰。時臥耶。答曰。不臥。自三昧耳。其人亦歎。希聞得定。如佛者也。亦得法喜。證字函 第四卷

定中兀坐真枯木 頂上容巢待產雞

智度論云。釋迦昔爲螺髻仙人。名尙闍梨。常行第四禪。出入息斷。在一樹下。兀坐不動。鳥以謂木。卽於髻中生卵。是菩薩從禪覺。知頂有鳥卵。卽自思惟。若我起動。鳥不復來。卵必盡壞。卽還入定。至鳥生子。飛去乃起。德字函 第七卷

有偈云。若人靜坐一須臾。勝造河沙七寶塔。寶塔畢竟化爲塵。一念靜心成正覺。

人若一動彼靜慮。非招五百劫非安。佛說處處經云。有一比丘。坐得定。意復有一優婆塞。見其坐處不平。牽起示彼安處。優婆塞後五百劫。不得安穩。何以故。斷道念故。佛告諸弟子。有說經典。慎莫中斷。斷經罪重。不可計。無字函 第四卷

戲言欺罔傳他法 靜坐承當證厥功

雜寶藏經云昔有比丘年老昏塞見少比

丘說四果法心生羨尚語少比丘願以四

果見受於我諸少比丘嗤而語之我有四

果須得好食然後相與時老比丘歡喜即

辦餅膳待之既已諸少比丘弄老比丘語

曰大德汝在此舍一角頭坐當與汝果時

老比丘歡喜如語諸少比丘即以皮繩打

其頭上而語之言此是須陀洹果老比丘

聞已繫念不散即獲初果諸少比丘復弄

之言汝今雖得須陀洹果然其故有七生

七死更移一角諸少比丘復以繩打而語

之言與汝斯陀含果時老比丘益加專念

即證二果諸少比丘復弄之言汝今已得

斯陀含果猶有往來生死之難汝更移坐

諸少比丘復以繩打而語之言與汝阿那

含果時老比丘倍加至心復證第三果諸

少比丘復弄之言汝今已得不還果故於

色無色界受有漏身無常遷變念念是苦

汝更移坐諸少比丘復以繩打而語之言

與汝阿羅漢果時老比丘證四果已心大

歡喜設諸餽餽種種香華請少比丘報其

恩德與少比丘共論道品諸少比丘發言

滯塞時老比丘方語之言我已證得阿羅

漢果諸少比丘咸皆懷悔戲弄之罪是故

行人若至心者求無不獲

又云昔有女人深信三寶請一比丘供養

既訖女人至心閉目靜坐求請說法比丘

不解潛身歸寺然此女人念有為法無常

苦空不得自在深心觀察獲須陀洹果既

向藏避苦求方出此女具謝道果因緣比

丘甚愧第二卷

衆生爲何不見佛 古鏡理塵易觀容

起信論問曰諸佛無邊方便能於十方利

益衆生何故衆生常不見佛或視神變或

聞說法答曰如來實有如是方便但要衆

生其心清淨乃爲現身如鏡有垢色像不

現垢除則現衆生亦爾心未離垢法身不

現垢離則現命字面

既心清淨如來現 譬水虛明日月影

入印法門經云佛告文殊譬日月輪於閻

浮提一切器水清淨不濁離於障礙皆悉

現見而日月輪本處不動如來應正遍知

十方世界無障無礙如是如是可化衆生

目心清淨皆見如來而諸如來兜率陀天

如本不動如是十方一切世界一切衆生

發起心中皆悉現前伏字面

習坐安可得成佛 駕車欲進在驅牛

傳燈云南嶽讓禪師見馬祖坐禪次師欲

接之故將片輒於祖庵前石上磨之復磨

祖曰作什麼師曰磨輒作鏡祖曰磨輒豈

得成鏡師曰磨輒既不成鏡坐禪豈得成

佛祖曰如何即是師曰如牛駕車車若不

行打牛即是打車即是祖無對師又問汝

學坐禪爲學坐佛若學坐禪禪非坐臥若

學坐佛佛非定相於無住法不應取捨汝

若坐佛即是殺佛若執坐相非達其理

永嘉云行亦禪坐亦禪語默動靜體安然

縱遇鋒刀常坦坦假饒毒藥也閑閑明照見五蘊空了了能度一切苦

般若波羅蜜多心經觀自在菩薩行深般

若波羅蜜多時照見五蘊皆空度一切苦

厄舍利子色不異空空不異色色即是空

空即是色受想行識亦復如是舍利子是

諸法空相不生不滅不垢不淨不增不減

是故空中無色無受想行識無眼耳鼻舌

身意無色聲香味觸法無眼界乃至無意

識界無無明亦無無明盡乃至無老死亦

無老死盡無苦集滅道無智亦無得以無

所得故菩提薩埵依般若波羅蜜多故心

無罣礙無罣礙故無有恐怖遠離顛倒夢

想究竟涅槃三世諸佛依般若波羅蜜多

故得阿耨多羅三藐三菩提故知般若波

羅蜜多是大神呪是大明呪是無上呪是

無等等呪能除一切苦眞實不虛故說般

若波羅蜜多呪即說呪曰揭諦揭諦波羅

揭諦波羅僧揭諦菩薩薩婆訶王經末

我佛親從般若生 阿誰道是摩耶子

道神足經云佛告月天子般若波羅蜜是

諸佛之母當學般若波羅蜜便得三十二

相十力四無畏等皆來歸之故不從摩耶

生乎第二卷

何謂法身無德用 應如金寶尙泥封

大乘法界論云衆生法身既與功德相應

何故無有如來德用應知此如蓮華未開

諸惡見葉共包裹故亦如金山被瞋慧泥

所封著故亦如虛空被愚癡雲之所蔽故

總爲頌曰如蓮金等未開顯佛體客塵翳

亦然是時功德不自益反此則能爲大利

第八卷心有惡塵善可淨 水由象濁珠乃清

智度論云若唯有心而無心法者不應有

滅第九卷

垢有淨譬如清淨池水狂象入中令其混濁若清水珠入水即淨不得言水外無象無珠心亦如是煩惱入故能令心濁諸慈悲等善法入心令心清淨以是故不得言煩惱慈悲等法即是心第六卷

即這般若豈可求非如金寶力而得智度論云但了波羅蜜相是為行深般若波羅蜜不從十方求亦無與者亦非如金銀寶物力求而得第一卷

善法皆是菩提資糧修令圓滿乃能證得一切智智第五卷

燈光既照暗冥沒智悲纔生煩惱無

般若經云佛告舍利子所求菩提方便善巧乃能證得若修般若時若見有法自性可得則應可取不見有法自性可得當何所取所謂不取此是色此是受等乃至此是聲聞此是菩薩此是如來舍利子菩薩修行般若如實了知一切法性乃至如來皆不可取如是不可取波羅蜜多即是無障波羅蜜多如是無障波羅蜜多即是般若波羅蜜多諸菩薩應於中學於中學時尚不得學況得菩提何以故無少法有自性於如是無性為自性法中何等是異生法乃至何等是如來法如是諸法既不可得依何等法可施設有補特伽羅補特伽羅既不可得云何可說此是異生乃至如來舍利子白佛若一切法皆無自性都非實有依何等事而可了知此是異生法乃至如來法佛告舍利子於意云何為實有色受時如諸愚夫異生執不舍利子言不也但由顛倒愚夫有如是執佛告舍利子諸菩薩修行般若方便善巧雖觀諸法皆無自性都非實有而依世俗發趣菩提為諸有情種種宣說令得正解遠離顛倒

因機至岸宜亡機於法尚離況非法阿含經云譬如有人縛機求渡已從此岸得至彼岸由於此機濟我厄難苟從有恐之地得至無為之處我今不捨此機持用自隨乎為不能耶佛告比丘善法尚猶可捨何況非法第八卷

正法經云佛告迦葉譬如空舍無其戶牖經百千年無其人物是室冥暗忽有天人於彼舍中然其燈明迦葉於意云何如是黑暗我經百千年住此我不去有此事不迦葉答言不也世尊彼黑暗無力燈光若生決定須去佛言迦葉彼業煩惱亦復如是經百千年住彼識中或彼行人於一晝夜正觀相應生彼慧燈迦葉如是聖者慧根若生此業煩惱定無所有第二卷

般若經云最勝天王曰佛云何菩薩於無生法而見有生佛告天王當知諸法無滅是故無生何以故性不變故但由世俗見有生滅皆是虛妄非真實有若諸菩薩行深般若即如實知無明因緣故生諸行依行生識廣說乃至由有故生生即有老老故有死愁歎苦惱是故修行為斷無明無明若斷餘十有支展轉隨滅如身若斷命則隨滅天王當知邪見外道為求解脫但欲斷死不知斷生若法不生即無有滅譬如有人塊擲師子師子逐人而塊自息苦薩亦爾但斷其生而死自滅犬唯逐塊不知逐人塊終不息外道亦爾不知斷生終不離死若薩行深般若善知因緣諸法生

愚智自性本來無彼此皆空何得捨捨何況非法第八卷

我斷生兮死自滅師逐人兮塊自息

般若經云最勝天王曰佛云何菩薩於無生法而見有生佛告天王當知諸法無滅是故無生何以故性不變故但由世俗見有生滅皆是虛妄非真實有若諸菩薩行深般若即如實知無明因緣故生諸行依行生識廣說乃至由有故生生即有老老故有死愁歎苦惱是故修行為斷無明無明若斷餘十有支展轉隨滅如身若斷命則隨滅天王當知邪見外道為求解脫但欲斷死不知斷生若法不生即無有滅譬如有人塊擲師子師子逐人而塊自息苦薩亦爾但斷其生而死自滅犬唯逐塊不知逐人塊終不息外道亦爾不知斷生終不離死若薩行深般若善知因緣諸法生

開空便乃著空無猶鹽太過傷鹽美智度論云觀其空人先有無量布施持戒禪定其心柔軟諸結使薄然後得真空邪見之人應無此事但以憶想分別邪心取空譬田舍人初不識鹽見人以鹽著種種肉菜之中而食問言何以故爾與語此鹽能美味味他使抄鹽滿口食之鹹苦傷口遂而問曰汝何以言鹽能作美味彼責人此當難量得中令美云何純食然無智人聞空解脫門不修功德但欲得空是為邪見斷諸善根若人入阿毘曇等三門則知

復次善現白佛何等名為善薩菩提資糧要具如是資糧乃能證得菩提佛答一切

復次善現白佛何等名為善薩菩提資糧要具如是資糧乃能證得菩提佛答一切

見斷諸善根若人入阿毘曇等三門則知

七五 大藏一覽卷第三

第一卷

二五

佛法不相違背能知是事即是般若波羅蜜力於一切法無所罣礙若不得般若波羅蜜法入阿毘曇門則墮有中若入空門則墮無中若入毘婆沙門則墮有無中復次善哉行般若波羅蜜雖知諸法一相亦能知一切法種種相雖知諸法種種亦能知一切法一相名為般若波羅蜜

德字兩

非無人故名曰空但法自空非色滅

寶雲經云善男子非無人故名之曰空但空自空前際後際中際亦空但法自空非色滅空當依於空莫依於人若以得空而依於空佛說是人則為退墮善男子寧起我見積如須彌莫以空見起增上慢所以者何一切諸見以空得脫若起空見則不可治譬如有人怖畏虛空悲號捶胸作如是言却此虛空於意云何如是虛空可除却不也世尊如是若畏空法我說是人狂亂失心所以者何常行空中而畏於空

木字兩

佛性非色不離色盲人說象終歸象

涅槃經云一切衆生不退佛性名之為有決定得故譬如王者告一大臣汝率一象以示盲者時彼衆盲各以手觸王問之曰象為何類其觸牙者即言象形如蘆菴根其觸耳者言象如箕其觸頭者言象如石其觸鼻者言象如杵其觸脚者言象如臼其觸背者言象如床其觸腹者言象如釜其觸尾者言象如繩善男子如彼衆盲不說象體亦非不說若是衆相悉非象者離是之外更無別象善男子王喻如來正遍知也臣喻此經象喻佛性盲喻一切無明

衆生是諸衆生聞佛說已或作是言色是佛性何以故是色雖滅次第相續是故獲得如來三十二相如來色常如來色者常不斷故乃至受想行識亦復如是善男子如彼盲人各各說象雖不得實非不說象說佛性者亦復如是非即六法不離六法是故我說衆生佛性非色不離色乃至非我不離我衆生我者即是五陰離陰之外更無別我譬如墻壁草木合之為舍離是之外更無別舍

李字兩

有我無我各一邊離有離無名中道

智度論云佛為衆生欲斷滅見者說言有我受後世罪福若人欲墮常見者說言無我無作者受者離是五衆假名更無一法自在者問曰若爾者何等為實答言無我是實一切法無常一切法無我寂滅是安穩涅槃名為諸法實相若人善根未熟佛不為說是深無我法若是為說即墮斷滅問曰如迦葉問中佛說我是一邊無我是一邊離此二邊名為中道今云何言無我是實有我為方便說答曰說無我有二種一者取無我相著無我二者破我不取無我亦不著無我自然捨離

復次佛說有我無我有二因緣一用世俗說故有我二用第一實相說故無我如是等說有我無我無咎佛處處說諸法有處

處說諸法無

建字兩

通達諸法畢竟空

是行般若波羅蜜

智度云須菩提白佛觀一切空不牢固是

空相為行般若者不佛言不也何以故若空

無有法云何行般若離是空更有法行般若

若不佛言不也何以故若一切法空無相無作云何離空而更有法須菩提聞空非

行般若離空非行般若一切法皆攝在般若中今但問般若行般若若不法不自行應以異法行復問離般若更有法行般若不佛言何以故一切法攝在般若中更無法行般若復問若不行云何得無上道佛反問汝以慧眼見定有一法行般若若不答言世尊不見有行般若者復問汝見是般若行處不須菩提言不見何以故般若中一切諸觀滅若常若無常若生滅等無一法定相是般若云何當說是般若復問若汝以智慧眼不見法是不見法為有為無答言無何以故佛說慧眼觀不見故言無復問若法無不可得是法有生不答言不生是法本自無畢竟空佛語須菩提若菩薩於是法中通達無疑信力智慧力故能住是法中是名無生忍是行般若波羅蜜

表字兩

色等無二無二分清淨無別無斷故

般若經云佛告善現色清淨即般若波羅

蜜多清淨般若波羅蜜多清淨即色清淨

何以故是色清淨與般若波羅蜜多清淨

無二無二分無別無斷故受想行識清淨

即般若波羅蜜多清淨般若波羅蜜多清

淨即受想行識清淨何以故是受想行識

清淨與般若波羅蜜多清淨無二無二分

無別無斷故乃至諸佛無上正等菩提清

淨即般若波羅蜜多清淨般若波羅蜜多

清淨即諸佛無上正等菩提清淨何以故

是諸佛無上正等菩提清淨與般若波羅

蜜

七五 大藏一覽集卷第三

一覽

四念處觀身不淨有故緣觀受是苦增執諦觀
心無常觀念法無我定相四正勤精
進根憂惱貪欲瞋恚四神足定根信根慧根
力能動正定三昧五根盡漏道寂滅
不忘精進根在茲定力全點精進力覺切辦
五力信力念力七覺支念覺不墮忘初慧
力難邪定力高須念力絕精進力覺切辦
法覺明細精進覺已喜覺禪悅樂猗覺所
無定覺了明捨覺所求覺便八聖道支正語
覺應正業無非正命已除正思惟斷妄正
方便無為正念異緣無正定神足見報信安正
三解脫門空解脫門空不無相解脫門不相
見無願解脫門無願即見空不無相解脫門不相
和合離垢清淨發光地生智明行地智慧地
位故離垢通達勝地超行遠行地大智方
照現前地善慧地內外慧眼照大智明
不動地忍如善慧地內外慧眼照大智明
五眼肉眼善慧地內外慧眼照大智明
設教佛眼善慧地內外慧眼照大智明
通十他心通六通天眼通三千大千世界
實形如意通自在類知宿命通達事神通
實力善行二知三世報業力分果三知諸
禪解脫三昧力正明了四知衆生諸根上下
力了知性五知衆生種種欲力所知樂六知世
間種種性力定性七知一切道至力隨視
八得風命智力古今九得天眼能觀一切
力不見十得漏盡智力火斷滅
無所長子說漏盡無所畏何說障道無
所長邪惡破口誦道無所畏如是說障道無
詞無礙波海辯無礙是說法無礙不義
無礙不通無礙四攝法大慈物故攝大悲苦拔

大喜樂與大捨廣施十八不共法一身

無失不規二口無失三意無失正無

四無異想正五無不定六無不

知已捨諸善七欲無減八精進無

解脫無減十二知見無十三

身業隨行十四口業隨十五意業隨

十六過去無十七未來無知

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

所報十八現在無不見現受無忘法證

何以故。色。色性空。是色性非法。若非法即
名為般若。波羅蜜。般若波羅蜜。中色非常
非無常。何以故。是中色尚不可得。何況常
無常。如是說者。是名不說相似般若。受想
行識亦復如是。
復次說相似般若者。名字語言同。而心義
異。如以著心。取相說五眾等。無常乃至無
生無滅。是相似般若。若以不著心。不取相
相說五眾。無常。但為破常顛倒。故不著無
常。是真實般若。波羅蜜。第十卷。
苟捨般若。趣餘經。猶棄根本。尋枝葉
般若經云。佛告善現。棄捨般若。經典求學
餘經。當知是為菩薩魔事。何以故。棄捨一
切智智根本。甚深般若。而攀枝葉。諸餘經
典。終不得佛菩提。善現。白佛。何等餘經佛
答。若說二乘相應之法。謂四念住。乃至八
聖道支。三解脫門。四諦智等。於中修學。但
得預流。一來不還。阿羅漢果。獨覺菩提。不
得無上正等菩提。是名餘經。猶如枝葉。不
能引發一切智智。甚深般若。能引智智。有
大勢用。猶如樹根。第九卷。
無一般若。若力為護。則五波羅蜜所侵
般若經云。如有女人。端正巨富。若無強夫
所守護者。易為惡人之所凌辱。布施等五
波羅蜜。多亦復如是。若無般若。力所攝護。
易為魔壞。第十卷。
般若經云。譬如百千盲眾。無淨目者。導之
猶向不能近趣正道。況能遠達。樂大城。
施等盲眾。若無般若。淨目者。導。尚不能趣
菩薩正道。況能得入一切智城。皆由般若。

方到彼岸。來字面。
修般若。何情何勤。由因地或進或退
復次善現。白佛。菩薩聞說般若。深生信解
書寫受持。思惟修習。是菩薩從何處沒來
生此間。佛言。若菩薩聞此般若。不怯不惑
受持讀誦。究竟通利。當知是菩薩先世樂
聽般若。若聞已受持精勤修習。由此善根。從
人趣沒。還生人中。善現。復白佛言。頗有菩
薩成就如是殊勝功德。供養承事他方諸
佛。沒彼生此。聞是般若。復能讀習。無懈倦
不。佛言。此菩薩無有懈倦。所以者何。先從
他方佛所聞是般若。彼乘如是善根力故。
復有菩薩。雖於先世得聞般若。亦曾請問
深義。而不能經一日三四五日。隨順修行。
今生人中。聞說般若。設經一日。乃至五日。
其心堅固。無能壞者。若離所聞。尋便退失。
何以故。由於先世雖聞復問。而不修行。故
於今生。或時堅固。或時退失。復有菩薩。雖
於先世得聞六波羅蜜。而不請問深義。今
生人中。聞說是深般若。若其心迷悶。猶豫怯
弱。或生異解。第十一卷。
持之者。獲報殊勝。誘之者。墮罪彌深。
智度云。若聞是深般若。波羅蜜。受持讀誦
憶念。不離魔。若心若以毒藥。若以火坑。
若以深水。若欲殺如是眾惡。皆不能傷。
般若力故。有此殊勝。問曰。現有受持讀誦。
入於軍陣。刀兵所傷。其義云何。答曰。有二
種業因緣。一者必應受報。二者不必受報。
必應受報者。譬如大逆重罪。應死之人。雖
有強力財寶。不可得免。不必受報者。如人
罪雖人死。理尚可救。用力勢財物。便得濟。

命不救則死。善男子亦如是。若無必受報罪。雖有死事來至。讀誦般若。則得濟度。若不讀誦。則不免死。是故不得言般若無有力勢。問曰。如上所說是事可信。今此中不能讀誦。但書寫供養。云何得是功德。答曰。是人所得功德亦同於上。何以故。是人先已聞誦說般若。義深入愛樂。然不識文字。遠離師故。不能讀誦。而不惜財寶。雇人書寫。盡心種種供養。與誦者同。亦得功德。形

七卷

般若經云。若人書寫般若。經典種種莊嚴。置清淨處。恭敬供養。十方天龍。常來擁護。不為人非人等之所惱害。唯除宿世定惡業。因現在應熟。或轉重惡。現世輕受。面

卷二

金剛經云。受持此經。若為人輕賤。是人先世罪業。應墮惡道。以今世人輕賤。故先世罪業。則為消滅。當得阿耨多羅三藐三菩提。

般若經云。若人先世聞說般若。已曾捨去。今世聞說。山宿習力。還復捨去。身語及心。皆不和不合。由斯造作愚癡。惡慧增長。墮正法業。墮大地獄。經歷百千俱胝那由多歲。受諸大苦。三災起時。彼墮法業。猶未畢故。死已轉生他方世界。遍歷十方。經無數劫。彼業稍微。從地獄中出。次第受傍生餓鬼。一一趣中。各經百千俱胝那由多歲。至於三災轉生他方。備受諸苦。餘勢將盡。方生人中。惡律儀家。六根不具。舍利子。白佛。常說罪重者。五無間。此墮法業。為相似耶。佛言。壞正法業。龜重。不可以比。謂自謗般若。

亦教人謗般若。自飲毒藥。亦令他飲。水

第五

總六度而通福慧。攝三學以利自他。解脫了義。經云。佛告觀世音菩薩。學有六事。所謂六波羅蜜。施戒忍是增上戒學。禪是增上心學。般若若增上慧學。精進通一切。觀世音菩薩。白佛。此六事幾是福德。來具。幾是智慧。來具。佛言。增上戒學是福德。眾具。增上慧學是智慧。眾具。禪及精進通一切。觀世音菩薩。復白佛言。何故此謂學事。六種施設。佛答言。有二事。一者三學。攝取眾具。二者三學對治煩惱。於是菩薩布施眾具。持戒不害。忍辱饒益。以此三學。攝取眾具。復次菩薩進修善業。禪伏煩惱。慧斷諸使。以此三學對治煩惱。身

第二

一持此經六度具。一修道場六度圓。不退轉法輪經云。受持此經。為他人說。當知具足六波羅蜜。有能信解此經典者。具足檀波羅蜜。於此經典。不生疑惑。具足尸波羅蜜。於此法中。不動具足。屬提波羅蜜。能於此經。心不退沒。具足。毘離耶波羅蜜。信樂此經。心不散亂。具足。禪波羅蜜。諸了此經。無分別想。具足。般若波羅蜜。第四卷莊嚴王菩薩。經。佛言。行六波羅蜜時。修立道場。香華供養。名檀波羅蜜。修供養時。身口意業。不惱眾生。名尸波羅蜜。若有蟲蟻。來入道場。安忍不害。名屬提波羅蜜。善心相續。名毘離耶波羅蜜。心不散亂。名禪波羅蜜。方壇圓場。無有偏斜。名般若波羅蜜。如是一法。隨心變現。原

不修六度道難成。雖行六度。相不取。

般若經云。菩薩行六波羅蜜時。常作是念。我若不修行。布施。當生貧賤之家。尚無勢力。何由成熟。有情。嚴淨佛土。況得一切智智。我若不護淨戒。當生惡趣。尚不能得下賤人身。何由成熟。有情。嚴淨佛土。況得一切智智。我若不修安忍。當生容貌醜陋。不具菩薩圓滿色相。則不能成熟。有情。嚴淨佛土。況得一切智智。我不精進。尚不能獲菩薩勝道。何由成熟。有情。嚴淨佛土。得一切智。我若心亂。不入靜慮。尚不能起菩薩勝定。何由成熟。有情。嚴淨佛土。得一切智。我若無智。不學般若。尚不能得諸巧便。慧超二乘地。何由成熟。有情。嚴淨佛土。得一切智。第二

思益梵天經。佛云。我見燃燈佛。即得無生法忍。授我記言。汝於來世。當得作佛。號釋迦牟尼。我於爾時。具足六波羅蜜。所以者何。雖布施。不求果報。雖持戒。無所貪著。雖忍辱。知內外空。雖精進。知無起相。雖禪定。無所依止。雖行慧。無所取相。萬

至此般若六已終。加後方便四為伴。解脫了義。經云。觀世音菩薩。白佛言。何故六波羅蜜。作如是次第說。答曰。彼上上招引。依故。菩薩棄捨身財。受持淨戒。護戒故。忍已精進。進已能禪。禪具足。已得出世慧。彼問。何故施設。餘四波羅蜜。佛言。此等是六波羅蜜。伴。於彼方便。波羅蜜。又是三波羅蜜。之伴。復告觀世音菩薩。現法多行煩惱。不能堪任。常修習忍。受行少福。願未來世。煩惱微薄。能勤精進。是顯波羅蜜為

總十波羅蜜多

第二

精進波羅蜜伴親善知識聽聞善法希望
勝力是力波羅蜜爲禪波羅蜜伴於菩薩
藏聞緣修禪堪能開引出世間慧是智波
羅蜜爲般若波羅蜜伴身字
大藏一覽集卷之三

大藏一覽集卷之四

寧德優婆塞陳實謹編

第四善惡門之餘

方便品第二十六附順力智度并隨喜同向

造像品第二十七附塔佛造塔

事親品第二十八

雜緣品第二十九

十惡品第三十

方便品第二十六二十四則

如來方便老婆心 楊葉暫止嬰兒哭
涅槃經云何爲嬰兒行如彼嬰兒啼哭之
時父母卽以楊樹黃葉而語之言莫啼莫
啼我與汝金嬰兒見已生真金想便止不
啼然此楊葉實非金也若有衆生欲造來
惡如來爲說三十三天常樂我淨受五欲
樂衆生聞是樂故心生貪樂止不爲惡勤
作三十三天善業實是生死無常無樂無
我無淨方便說言常樂我淨若有衆生厭
生死時如來爲說二乘然本無有二乘之
實以二乘故知生死過見涅槃樂以是見
故則知有斷不斷有真不真有修不修有
得不得

未聞蓮舌虛言者 但應機緣爲說之
又云如來雖作是說終無虛妄何以故虛
妄之語卽是罪過如來悉斷一切罪過云
何當有虛妄語耶如來雖無虛妄之言若
知衆生因虛妄說得法利者隨宜方便則
爲說之第十卷

雖然在欲不染欲 俯爲利生惡趣生

般若經云菩薩修行六波羅蜜及餘善法
時彼世界善男子善女人歡喜思惟我等
常爲如是菩薩作父母兄弟妻子眷屬知
識朋友時彼諸天悅豫作是思惟我等當
設種種方便令是菩薩離經欲法從初發
心至證菩提常修梵行於願結法不生貪
染所以者何行非梵行生於梵天尙能爲
觀況證菩提是故菩薩斷欲出家修行梵
行者能得菩提舍利子白佛諸菩薩爲要
當有父母妻子耶佛言或有菩薩具有妻
子眷屬而修菩薩行或有菩薩無有妻子
從初發心乃至成佛常行梵行不壞童真
或有菩薩方便善巧先現受用五妙欲境
後方厭捨勤修梵行乃得菩提舍利子如
工幻師化作種種五欲其中受樂於意云
何彼幻所作爲有實不舍利子言不也佛
告舍利子菩薩亦復如是方便善巧爲欲
成熟諸有情故示受五欲而無實染所以
者何諸菩薩於五欲中深生厭患不爲彼
過之所塗染第十卷
復次善現白佛住正性定聚菩薩墮惡趣
不佛告善現此菩薩決定不墮諸惡趣中
復告善現預流一來不還阿羅漢獨覺墮
惡趣不善現對曰不也佛告善現諸菩薩
亦復如是從初發心修諸佛法斷諸惡法
由此因緣墮諸惡趣或生難地或生邪見
之家無有是處謂彼善法不得現前多起
惡見撥無妙行惡行及果善現復白佛言
若菩薩從初發心成就善根不生惡處何
故如來每爲衆說自本生事亦生惡趣爾
時善根何在佛告善現諸菩薩不由穢業

受惡趣身但為饒益諸有情類願受彼身是故不應引彼為難當知菩薩方便善巧饒益有情雖受種種傍生之身而不為傍生過失所染雖作傍生身時非實傍生不受彼苦

第七卷

慈悲行欲超多劫

方便殺人越萬生

寶積經云佛告阿難過去劫有梵志名曰樹提於四十二億歲在空林中常行梵行因入極樂城有一女人見此梵志儀容端正即起欲心執梵志足即時辭地梵志告曰何何所求女曰我求梵志梵志言婦我不行欲女曰若不從我我今當死爾時梵志如是思惟此非我法我於四十二億歲淨修梵行云何於今而當毀壞彼時梵志強自順推離七步已生哀愍心我雖犯戒墮於惡道我能堪忍地獄之苦我今不忍見是女人受此苦惱以我致死梵志復還喚言婦起恣汝所欲以此十二年共為家室後復出家具四無量心命終生梵天中善男子汝勿有疑爾時梵志即我身是彼女人者今觀我是我於爾時為彼女欲暫起悲心超越十百千劫生死之苦善男子汝如是觀若餘衆生由愛欲故墮於地獄行方便苦薩由生梵天是名善薩行於方便

文字函

第六卷

復次然燈佛時有五百賈人入海採寶內一惡人善知兵法恒為寇盜欲殺諸人謀取其寶還闍浮提爾時有人名曰大悲衆中導師夜夢神報此有惡人起不善心殺五百衆取其財寶此五百人皆不退轉菩薩惡人殺者墮在地獄汝為導師可作方

便令彼惡人不墮地獄彼五百善薩亦復可得全其生命爾時大悲如是思惟更無方便唯有除此一惡人者乃可令此五百人得全生命我若說時此五百人當生惡心殺此惡人彼諸人等皆墮惡道大悲思惟我今當自殺之雖百千劫墮惡道中受地獄苦我能忍之爾時大悲生哀愍心作是方便吾護五百人故害此惡人即以寶矛刺殺令諸商人安隱得還善男子導師則我是五百賈人則賢劫中五百善薩當此劫中得證菩提我行方便故即得超越百千劫生死之難

第八卷

斷命雖重能除惡

文字函

如醫加苦病方寧

攝大乘論釋曰有人必應作無間等惡業善薩了知其心無別方便令離此惡唯有斷命為善方便能使不作此惡若不捨命決行此業墮極難處長時受苦善薩念言若我行此殺業必墮地獄願我為彼受此苦報當令彼人於現在世受少輕苦於未來世久受大樂譬如良醫治有病者先加輕苦後除重疾善薩所行亦復如是因此生長無量福德疾證菩提

第四卷

毘婆沙云王子白佛言佛有所說能令他人瞋得種種善緣如乳母以曲指鉤出小兒口中惡物雖傷無患

第十卷

化盜聽者斷命根

警毀法者令自出

涅槃經云佛告迦葉我於衆生實作子想如羅睺羅迦葉復白佛言世尊昔十五日僧布薩時曾於受具清淨衆中有一童子不善修習身口意業在屏風處盜聽說戒密迹力士承佛神力以金剛杵碎之如塵世尊是金剛神惱成暴惡乃能斷是童子命根云何如來視諸衆生同於子想佛告迦葉是童子者即是化人非真實也為欲顯遣破戒毀法令出衆故金剛亦化耳

三卷

化端正女以忽死

令貪染者而厭離

寶雲經云何菩薩回轉毒塵善薩見諸衆生深著貪欲方便化作女色形容端正衆生見已而生貪著於所服息愛樂之時忽然而死一念之頃即成臭爛見即怖畏大生厭離如是善薩善解回轉毒塵方便

二卷

入彼外道與同流

化他邪見令歸正

寶雲經降伏一切障礙善薩白佛云何善薩善解回轉外道方便善薩於外道中化作道士梵志尼捷就學經法精進勇猛細密威儀勝彼外道反作他師可尊可重知其信已方貶其道示其過失仁者汝所學道非為清淨非為離欲不能滅障從其邪道而回轉已以佛正法而安立之如是善薩善解回轉外道方便

水牛函

第二卷

隨順一切世間緣

而行一切出世法

華嚴經云此菩薩得三昧智力以大方便顯示生死而恒住涅槃雖眷屬圍繞而常樂遠離雖以願力三界受生而不為世法所染雖常寂滅以方便力而還熾然雖然不燒雖隨順佛智而示入聲聞辟支佛地雖得佛境界藏而示住魔境界雖超魔道而現行魔法雖示同外道行而不捨佛法雖隨順世間而常行出世間法

第七卷

諦觀吾佛示報業 俯作兒孫方便因
寶積經云昔舍衛城有二十人皆是最後
邊身更有怨家二十人思惟我當作爲親
友而至於其舍奪其命根爾時如來爲調伏
是四十人故於大眾中告目連言今此地
中出法達羅刺欲刺吾足此刺即長一時
目連白佛我取此刺擲他方界佛告目連
非汝所能目連即以神力拔之大千世界
皆大震動隨刺而舉爾時如來上四王天
彼刺亦隨佛去復上三十三天乃至梵天
亦復如是如來還闍浮提本所坐處刺亦
逐還墜向如來如來即提此刺右脚踏之
天地震動阿難白佛昔作何業得如是報
佛言我過去世入大海中持攢刺人斷其
命根今招此報彼時二十怨賊欲害二十
人者作是思惟如來法王尚不免報況我
等輩即從坐起向佛悔過時佛爲說作業
因緣即得正解是故如來金剛之身無能
壞者示法達羅刺是名方便力也 如來
入城乞食空鉢而出善男子如來無有業
障爾時矜慈常來比丘無福德者乞食不
得當作是念佛大福德持鉢尚空何況我
等善根微薄不應以乞食不得而生憂惱
善男子惡魔等不能障如來食也 何因
緣故旃遮婆羅門女以木杆繫腹誹謗如
來而作是言由沙門輩雲令我好身應當
與我飲食善男子如來於此事中都無業
障若有業障我能擲此女置恒河沙世界
之外如來以方便力故現此業障何以故
常來之世有諸比丘於我法中出家學道
爾時或爲他人所謗心生慚愧捨戒還俗

彼諸比丘若被謗已常念如來尚被誹謗
而況我等則除慚愧修習梵行 文字顯第八卷
大乘十法經云淨無垢妙淨寶月王光菩
薩白佛云何告阿難言吾患背痛佛答吾
慈後世衆生故說此言佛金剛身尚患背
痛況其餘者 云何目連往耆婆羅王所
取藥亦爲後世故見法者尚安何況凡夫
云何如來共諸外道譯其伎者亦爲後世
如來尚有怨家況於我等然彼愚癡衆生
實說如來有怨家等轉輪聖王微善根故
尙無諸怨況如來成就諸功德藏 云何
取提婆達多是善知識復是如來久遠親
近是怨家者善男子若無提婆達多善知
識者不顯如來諸佛功德若提婆達多承
王教已於大眾中放象堪害如來而如來
力善令降伏無量人衆見象伏已生希有
心即歸依三寶是名提婆達多善知識之
相 兩服字
雖施不置於善處 非爲方便之法門
深密經云何等名爲非方便行若諸菩薩
以波羅蜜饒益衆生時但以財施便爲喜
足而不令其出不善處安置善處如是名
爲非方便行何以故一切有爲行苦攝取
衆生不可爲樂若置衆生在於第一上善
法中究竟樂處名爲攝處與大利益 此字
普賢願海難思議 救脫誓心曷測量
華嚴行願品云普賢告諸菩薩及善財言
如來功德假使十方諸佛經不可說佛剎
微塵數劫相續演說不可窮盡若欲成就

此功德門應修十種廣大行願 一願常
修禮敬者盡法界虛空界十方三世一切
諸佛我以普賢行願力故深心信解如對
目前悉以清淨身語意業現不可說身一
身遍禮不可說佛 二願常修稱讚者
盡法界虛空界十方三世一切諸佛我以
勝解現前知見各以出過辯才天女微妙
舌根一一舌根出無量音聲海一一音聲
出一切言辭海稱讚諸佛功德海窮未
來際相續不斷 三願廣修供養者盡法
界虛空界十方三世一切諸佛我以信解
現前知見悉以香雲華雲雲鬘雲衣雲幢
雲寶雲雲種種上妙諸供養雲一一量如
須彌山王燃種種燈燈如大海水諸供養
中法供養最如說修行供養利益衆生供
養不捨菩薩業供養不離菩提心供養如
前供養比法供養算數譬喻所不能及何
以故如是修行是眞供養故 四願懺除
業障者念自無始劫中由食瞋癡發身口
意作諸惡業無量無邊若此惡業有體相
者盡虛空界不能容受我今悉以清淨三
業遍於法界極微塵刹一切諸佛菩薩衆
前誠心懺悔後不復造恒住淨戒 五願
隨喜功德者盡虛空遍法界三世諸佛從
初發心所修福聚圓滿菩提至較涅槃分
布舍利所有善根乃至一切菩薩一切二
乘有學無學所有功德及十方界六趣四
生所有功德乃至一塵我皆隨喜 六願
請轉法輪者盡虛空遍法界十方三世一
切剎中佛成正覺我悉慇懃請轉法輪
七願請佛住世者盡虛空遍法界諸佛菩

薩大善知識二乘聖人將欲入滅我悉勸
諸莫般涅槃。八、願常隨佛學者如此婆
婆毘盧遮那如來從初發心種種修行至
成菩提或處菩薩聲聞或處天龍八部種
種衆會以圓滿香成熱衆生至般涅槃我
皆隨學盡法界虛空界一切如來我亦如
是念念隨學。九、願恒順衆生者盡法界
虛空界十方刹海四生六道我皆於彼隨
順而轉於失道者示其正路在冥闇者爲
作光明於貧窮者令得伏藏種種承事供
養如敬父母師長若衆生歡喜則諸佛歡
喜何以故佛以悲心爲體因於衆生而起
大悲因於大悲生菩提心因菩提心成等
正覺是故菩提屬於衆生若無衆生一切
菩提終不成道應如是解於諸衆生心平
等故。十、願普皆回向者從初禮佛乃至
隨順皆悉回向盡法界虛空界一切衆生
願令安樂惡業不成善根成就若因積惡
所感苦果我皆代受令彼解脫究竟菩提
如是所修十願虛空界盡衆生盡衆生
業盡衆生煩惱盡我此十願無有窮盡念
念相續無有間斷身語意業無有疲厭若
諸菩薩於此十願隨順趣入則能成熟一
切衆生則能隨順阿耨菩提則能成滿普
賢願海復次持誦者滅五無間業福聚無
邊善神守護臨命終時親屬財寶一切威
勢無復相隨唯此願王不相捨離引導其
前往生極樂如是功德除佛世尊餘無知
者莫生疑念應當諦受。巨字
七佛神呪經云救脫菩薩發四弘誓不與
聲聞辟支佛共一者願使我心猶如大地

一切草木聚林萌芽因之增長地無憎愛
二者願使我心猶如橋船運度衆生無有
疲厭三者願使我心猶如大海容受一切
百川衆流投之不溢四者願使我身猶如
虛空包容萬物猶如法性。慈字
深信力堅莫能摧。眞實智明無不竭。
力度

華嚴經云具深心力無有雜染故具深信
力無能摧伏故具大悲力不生疲厭故具
大慈力所行平等故具總持力能以方便
持一切義故具辯才力令一切衆生歡喜
滿足故具波羅蜜力莊嚴大乘故具大願
力永不斷絕故具神通力出生無量故具
加持力令信解領受故是則能盡力波羅
蜜。
復次知貪欲行者知瞋恚行者知愚癡行
者知等分行者知修學地行者一念中知
無邊衆生行知無邊衆生心知一切法眞
實知一切如來力普悟法界門是則能淨
智波羅蜜。平字
復論四度之施設。對治十地以熏修
攝大乘論下云十地中別修十種波羅蜜
於前六地所修六者如先已說後四地中
所修四者一方便波羅蜜謂以前六波羅
蜜所集善根共諸有情回求無上正等菩
提故二願波羅蜜謂發種種大願引攝當
來波羅蜜殊勝緣故三力波羅蜜謂由
思擇修習二力令前六波羅蜜無間現行
故四智波羅蜜謂由前六波羅蜜成立妙
智受用法樂成熟有情故。觀字

休隨十度生差異。但於一念打圓成

華嚴經云菩薩爲求佛智施與衆生是名
檀波羅蜜滅諸煩惱是名尸羅波羅蜜慈
悲爲首不損衆生是名羼提波羅蜜求勝
善法無有厭足是名毘梨耶波羅蜜一切
智道常現在前未嘗散亂是名禪波羅蜜
能忍諸法無生無滅是名般若波羅蜜能
出生無量智是名方便波羅蜜能求上上
勝智是名願波羅蜜一切異論及諸魔衆
無能沮壞是名力波羅蜜如實了知一切
法是名智波羅蜜此十波羅蜜菩薩於念
念中皆得具足。愛字
隨喜善根功最勝。回向菩提果更深。
同喜

諸經要集偈云若有貧窮人無財可布施
見他修施時而生隨喜心隨喜之福報與
施等無異。對字
智度論云有人行施菩薩但以隨喜心過
於求二乘人上何況自行問曰菩薩云何
以隨喜心過二乘人以財施上答曰二乘
行是布施菩薩見之一心隨喜讚言善哉
以此隨喜福德回向菩提爲度一切衆生
故得無量佛法故以二種功德過求二乘
人所行布施上。復次二乘勤作功德疲
勞菩薩默然隨喜以智福力過於其上譬
如工匠但以智心指授而去執斤斧者疲
苦終日計工受賞匠者三倍又如征伐闢
者致死主將受功問曰若隨喜心勝於布
施持戒者何以但說善隨喜勝答曰凡
夫人煩惱覆心吾我未斷著世間樂云何
能勝二乘。慈字

般若經云彌勒問善現言菩薩若念諸佛

及弟子衆所有功德并人天等所種善根如是合集現前發起隨喜之心。比餘善根爲最爲勝。復以如是隨喜善根。與諸有情同共回向菩提。是善藏不墮想。顛倒心顛倒見顛倒。善現答言。若善藏於所念佛及弟子衆所有功德。不起佛及弟子功德之想。於人天等所種善根。不起人天等想。於所發起隨喜回向菩提之心。亦復不起回向之想。是善藏所起隨喜無想等顛倒。若以如是隨喜心。念一切佛等功德。正知此心。盡滅離變。非能隨喜。正知彼法其性亦然。非所隨喜。又正了達能回向心。法性亦爾。非能回向。及正了達所回向法。其性亦爾。非所回向。若有能依如是隨喜回向。是正非邪。何以故。一切法自性皆空。空中都無能所隨喜回向法故。復次若於其中起有所得。取相分別隨喜回向。譬如美食而雜毒藥。雖初適意。而後受苦。應作是念。如諸如來以無上智達諸功德。如是體如是相如是法而可隨喜。我亦如是隨喜回向。不雜衆毒。終至甘露菩提。第十卷

華嚴經云。菩薩行六波羅蜜時。願普饒益一切衆生。皆使清淨。至於究竟永離苦趣。如是回向。於非親友與親友等。何以故。菩薩入一切法平等性故。設有衆生於菩薩所起怨害心。慈眼視之。終無恚怒。譬如大海一切衆毒不能變壞。菩薩不但爲一衆生一佛一法放起願回向菩提。爲救護一切衆生供養一切諸佛解了一切佛法故。發起大願修諸善根回向菩提。第三卷

雖則善根元一體。良由回向有千差。譬喻王經上。佛告舍利弗。譬如劫波婆羅。同一樹生。於中一人善作細衣。價值百千。一人欲作僕使。籠衣。纖細報言。劫波婆羅。價值百千。何作籠衣。彼人不納。纖細師善語。但作僕衣。舍利弗。雖同一善。或有華緣聲聞。或有回向菩提。亦復如是。第七卷

造像品第二十七二十四則
佛升切利安居久。王恭尊顏刻像初造像功德經上。帝釋請佛昇切利天。度夏三月爲母摩耶說法。不言而去。爾時優填王常懷渴仰。而不得見。勅彼國內巧匠之人造佛形像。禮拜供養。昆首羯磨天化爲匠者。即白王言。但我工巧世中爲上。王即選擇香木。肩自荷負持與天匠。操斧斫木。其聲上徹三十三天。至佛會所以佛神力。聲所及處衆生。聞者罪垢煩惱皆得消除。爾時如來種種歎王功德。遙授菩提之記。帝釋白佛。今在人間有人曾養生作佛像。不。佛言。諸有曾經作佛像者。皆於過去已得解脫。在天衆中尚復無有。況於餘處。第十卷

入法華偈云。或以七寶成。鑄鉍赤白銅。白鐵及鉛錫。鐵木及與泥。或膠漆嚴飾。彩畫作佛像。自作若使人。皆已成佛道。乃至童子戲。若草木及筆。或以指爪甲。而畫作佛像。如是諸人等。漸漸積功德。具足大悲心。皆已成佛道。第十卷
觀佛三昧經云。佛昇切利天上既久。時優填王不勝戀慕。鑄金爲像。開佛當下。以象載之。仰候世尊。猶如生佛。乃遙見佛。足步

虛空踏雙蓮華。放大光明。佛語像言。汝於來世大作佛事。吾滅度後我諸弟子付囑於汝。若有衆生造立形像種種供養。是人後世必得念佛清淨三昧。佛告阿難。持我語遍告弟子。我滅度後造佛形像及畫佛跡。令人見之心生歡喜。能滅恒河沙劫生死之罪。第七卷

若造若修之妙利。乃天乃佛之良因。造像功德經上。有人能於我法未滅盡來造佛像者。於彌勒初會皆得解脫。當知此爲三十二相之因。能令成佛。第十卷
優填王經云。王白佛言。作佛形像當得何福。佛告王言。此人世世生生不墮惡道。天上人中受福快樂。身體金色面貌端正。人所愛敬。若生人中常生帝王大臣長者賢善家子。豪華富貴。若作帝王。王中特尊。若作天主。天中最勝。過無數劫當得成佛。第十卷

華嚴經云。普救衆生妙德夜神。於因地時爲妙眼女。普賢勸修故壞佛像。而復彩畫以寶莊嚴。發菩提心。由普賢善知識故。從是以來不墮惡趣。常生天人王種族中。衆相圓滿。常見諸佛親近普賢。開悟成熟。第十卷
造像功德經上云。憍梵波提昔爲牛身。追求水草右適精舍。因見尊容發歡喜心。乘茲福故今得解脫。第十卷
相不端嚴應有罪。盜將供養且無意。諸經要集云。若像師造像不具相者。五百萬世中諸根不具。第一用心爲上妙果。第八卷

又云盜佛像者並為淨心供養自念云彼亦弟子我亦弟子如是之人雖不語取供養皆不犯此謂施主情通也盤字面

匠者不應逆取直佛檀安可互他為

佛在金棺敬福經云像主莫論道福經像之匠莫云容作造佛布施二人獲福不可

度量受吾約勒是佛真子問工匠之法作經像得物合取直不佛言不得取價直如

賣父母取財者逆過三千真是天魔急離吾佛法非我眷屬飲酒食五辛之徒不依

聖教雖造經像數如塵沙其福甚少劫燒之時不入龍宮勞而少功不敬之罪死入

地獄主匠無益諸天不祐不如不造直心禮拜得福無量

又罪福決疑經云僧尼白衣或自捨財及勸化物擬佛受用經營人將此物造作鳥獸安形像前安佛龕上者計損滿五錢直

犯逆罪究竟不還一劫墮阿鼻地獄贖香油燈供養者無犯佛不求利無人堪消字對

曾有造像心既誠立報使人目所擊法苑云魏天平中定州孫敬德造觀音像

常加禮事後為劫賊所加不勝考境遂妄承罪將斷死刑夢一沙門令誦救生觀世

音經千遍得脫有司執縛向市且行且誦臨刑滿千刀斫自折以為三段皮肉不損

凡經三換刀折如初官吏驚異具奏免死敬德放還見像頂上有三刀痕通感如此

又隋時凝觀寺僧法慶開皇三年造釋迦立像一軀高一丈六尺工猶未畢慶身遂

卒其日有僧大智死經三日而蘇云闍王前見法慶少間像至王遽下階作禮像謂王曰法慶造我未畢奈何令死左右答曰

法慶命未合終而食料已盡王曰可給荷葉令終其福業也須臾法慶還活所說亦

同常食荷葉以為佳味餘食不下像成之後數年乃卒蓋字兩

擬盜像珠身漸弊退求佛慈首還低西域記云僧伽羅國精舍有金像而肉髻

以寶寶飾焉後有盜者遂欲取寶像漸高遠盜既不果退而嘆曰如來并修菩薩行

起廣大心發弘誓願上白身命下至國城悲憫衆生周給一切今者如何遺像捨寶

不明昔行像乃俯首而授寶焉盜者敗露擒以白王問所從得盜者曰佛自與我我

非盜也王以為不誠命使觀像像猶俯首王念聖靈不罪其人再贖珠寶置於像頂

俯首至今疑字面真儀在壁人何許黃葉呼名渠便知

傳燈云裴相國名休入寺燒香因觀壁畫乃問真儀可觀高僧何在僧皆無對裴曰

此間有禪人不日有一運師後住請相見曰休有一問請下一語師曰請相公問裴

舉前話師震聲曰裴休裴應諾師曰在甚處裴當下知旨裴字面

因燒木佛遭訶責既無舍利又何妨又云丹霞禪師宿慧林寺大寒乃取木佛

焚之院主訶責師曰我燒取舍利主曰木頭何有師曰既無舍利再燒兩尊後院主

楞嚴經云有一種陰魔起我慢者不禮塔廟摧毀經像謂檀越言此是金銅或是土木經是樹葉或是疊花肉身真常不自恭

敬却崇土木實為顛倒疑誤衆生從其毀碎入無間獄染字兩

有無活語千機變莫把死蛇一樣看統要云智藏禪師因張拙秀才問山河大

地是有是無三世諸佛是有是無師皆曰有張云錯師云先輩參見什麼人來張云

曾參百丈凡有問語皆云無師云先輩有甚血屬曰有一山妻兩箇癡頭又問百丈

有甚血屬云百丈古佛和尚莫謗渠好師云梓先輩得似百丈時一切皆無張便首

而已第三丹霞燒佛像竟示像其事雖同所見百丈方許道無其成未然入地獄如箭

沐浴如來功德相普願衆生清淨身浴像經云問於浴像云何佛言應以牛頭

旃檀紫檀多摩羅香松栴白檀鬱金龍腦沈香麝香丁香隨所得者以為湯水置

淨器中先作方壇敷妙床座於上置佛香水次第浴已復以淨水淋洗其浴像者各

取少許浴像之水置自頭上燒香供養像初下水之時應誦此偈我今灌沐諸如來

淨智莊嚴功德聚五濁衆生令離垢願證如來淨法身燒香之時當誦斯偈戒定慧

解知見香遍十方利常芬馥願此香雲亦如是無量無邊作佛事亦願三塗苦輪息

悉令除熱得清涼皆發無上菩提心永出愛河登彼岸女子面道簡任從與麼浴那箇還能可浴麼

統要云。蓮布納浴佛次。藥山問。汝祇浴得
道箇。還浴得那箇麼。蓮云。把將那箇來。藥
休去。第七

育主作塔功非淺。衆生奉此福無涯。
阿育王經云。八國共分舍利。阿闍世王得
八萬四千。以金函盛。作百歲燈。藏恒河中。
後阿育王得其國土。因於妬嫉。殺八萬四
千宮人。阿育王後於城外。造立地獄治諸
罪人。於是消散。比丘化王。王即信悟。問比
丘言。殺八萬四千宮人。罪可得贖不。道人
言。各爲人起一塔。下著舍利。當得脫罪耳。
王即尋覓舍利。見燈向明。舍利既出。燈亦
盡滅。王怪而問。蓮華比丘云。阿闍世王。裁
量燈油。至取舍利。乃滅。又問道人。何處起
塔。道人曰。即以神力。左手掩日。光作八萬
四千道。散照閻浮提。所照之處。皆可起塔。
作八萬四千金銀琉璃。頗梨。寶。盛佛舍利。
又作八萬四千寶瓶。復盛此寶。又作無量
百千幡幢。蓋。供養之具。勅諸鬼神。於閻
浮提城邑聚落。滿一億家者。立塔一座。時
有上座。名曰耶舍。王詣白言。我欲一日之
中立八萬四千塔。遍閻浮提。上座答言。善
哉。延十五日食時。一時起畢。

十二因緣經云。有八人得起塔。一如來。二
菩薩。三緣覺。四羅漢。五阿那含。六斯陀含。
七須陀洹。八輪王。若輪王以下起塔。安一
露盤。即不得禮。非聖塔故。初果二露盤。至
如來八露盤。已上並是佛塔。安塔有其三
意。一表人勝。二令他信。三爲報恩。若是凡
夫比丘。有德望者。亦得起塔。餘者不合。字

七卷

浴像經云。清淨慧菩薩。白佛。若佛在世。親
近供養。及滅度後。供養舍利。此二種人功
德等不。世尊答曰。佛清淨身。能以香華。幡
蓋。香水。沐浴。飲食。鼓樂。歌詠。如來。以此功
德。同向一切種智。所得功德。無量無邊。乃
至成就菩提。滅度之後。造佛形像。如大麥
等。造塔如耨羅菓。表利如針。蓋如浮萍。持
佛舍利。如芥子。大安置其中。所得功德。如
我在世等。無差別。得十五種功德。一得清
淨信心。二得順法心。三得慚愧心。四得見
如來。五發淨信心。六能持正法。七如說修
行。八得親諸佛。九諸佛國土。隨喜受用。十
生大姓家人。所敬重。十一緣生人中。得念
佛心。十二魔不能亂。十三能護正法。十四
諸佛護護。十五成就法身。女子誦

造塔復壞。大魚報。故塔還修。天子榮
譽。喻經云。昔有沙門。其家大富。造作塔寺。
以旂檀爲柱。七寶爲刹。未成之頃。有五百
沙門。從遠方來。而國內有五百賢者。各各
給與袈裟被服。寺主沙門言。我之功德。積
若須彌。而國人。不助。但賤近貴遠。便以火
燒寺塔。後入地獄。帝生各九十劫。復作大
魚。身長四十萬里。眼如日月。牙長三萬里。
白似雪山。舌廣四萬里。赤似火山。日廣五
萬里。時有五百人。入海採寶。正是先身給
五百沙門衣者。因緣宿對。其魚張口飲水。
舐即從流。其疾。皆大恐怖。稱南無佛。魚聞
其音。合口而聽。水住不流。魚乃淚出。不聞
此音。其來甚久。不食命終。浮尸著岸。神生
法家。墮地能語。便譏風命。年滿八歲。得羅
漢道。還詣海邊。見其故身。積骨如山。坐燒

塔寺。百八十劫。在惡道中。
出曜經云。迦葉佛泥洹闍維之後。以佛舍
利起七寶塔。經歷數世。後自凋壞。無補治
者。瓶沙因地。爲上首。告衆人曰。佛世難遇。
人身難得。難得爲人。或墮邊地。生邪見家。
我等叨幸。何貪俗樂。率九萬三千人。共治
故塔。乃同發願。不墮三塗。及八難處。共生
人天。見釋迦文。初會說法。皆得度脫。命終
生天。經歷數世。釋迦出興。九萬三千人。生
摩竭國。瓶沙作王。果符前願。已上第六卷

因竊塔花瘡。遺作。復償牛首。體還安
百緣經云。拘樓孫佛時。有長者子。好色。見
一姪女。心生耽著。無財可與。遂至塔中。盜
花與之。乃共夜宿。曉見身體。遍發惡瘡。痛
不可言。喚醫療治。云。須牛頭旃檀。用塗瘡
上。可得除愈。時長者子。即賣家宅。計得金
錢。滿六十萬。買香六兩。擬用塗瘡。心自思
惟。即語醫言。我今所患。乃是心病。即持所
買牛頭旃檀。搗以爲末。入其塔中。發誓願
言。如來往昔。修諸苦行。誓度衆生。隨其厄
難。唯願慈悲。除我此患。作是誓已。用香塗
塔。以償花價。求哀懺悔。瘡尋得瘥。毛孔香
氣。緣此功德。不墮惡道。生天人中。隨其行
處。蓮華承足。身諸毛孔。常有香氣。後悟無
常。成辟支佛。第八卷

無縫塔樣分明。舉。不透玄關。踉蹌過來。
傳燈云。南陽忠國師。化緣將畢。乃辭代宗。
宗曰。師滅度後。弟子將何所記。師曰。告檀
越。造取一無縫塔。曰。就師請樣。師良久曰。
會麼。曰。不會。師曰。貧道去後。有侍者。應真
却知此事。後詔應真入內。舉問前語。真良

久曰聖上會慶曰不食眞迹偈曰湘之南
潭之北中有黃金充一國無影樹下合同
船瑠璃殿上無知識

事親品第二十八 二十二則

荷擔父母難酬德 敬事天龍易若親
父母恩難報經云父母於子有大增益乳
哺長養隨時將育四大得成見其詳設若
右肩負父左肩負母經歷千年正使便利
背上未足報父母恩第六卷

其親二親最神也辭字兩
編勸勸孝偈六堂上有佛二尊懷惱世人
不識不用金彩粧成非是檀香雕刻只看
現世爺娘便是釋迦彌勒若能供養得他
何用別作功德不因父母所生且道爾身
何得娘十月懷胎多少辛勤勞役及其
坐草之時性命懸絲危厄須臾子母相見
慚愧冤家解釋不論男女是男明月寶珠
怜惜何期長大成人全無孝義禮節問著
眼淚雙雙淚滴君還如此為人休問前程
消息我見不孝之人虛空雷公霹靂折罰
現世貧窮伶俜不度朝夕勸君省定晨昏
竭力和顏悅色若要風體龍肝也著爲他
求覓有無欺曲披陳不可言前阻逆在生
廿旨無虧死後不須追憶君能如是用心
天地龍神佑翼若不富家定須高官
顯職

奉養廿旨未爲孝 能勉修心乃報恩
孝子經云佛言子之養親甘露百味以恣
其口大樂衆音以娛其耳名衣上服光耀

其體兩肩荷負周流四海唯孝之大莫尚
于茲世尊曰未爲孝矣若親頑闇不奉三
寶凶虐殘戾濫竊非物情染外色爲詞非
道耽醉荒亂違背正真凶孽若此子當極
誅以啓悟之心崇正道奉佛五戒仁懼不
殺清讓不盜貞潔不婬守信不欺孝順不
醉於是二親處世常安壽終生天諸佛共
會得聞法言長與苦別唯此爲孝耳無字

目連哀請援慈母 世尊特爲設蘭盆
報恩奉盆經云大目犍連始得六通欲度
父母報乳哺恩即以道眼觀見亡母生餓
鬼中目連悲哀持飯往餉化成火炭目連
白佛佛言汝母罪根深結非汝一人之所
奈何當須十方衆僧威神之力乃得解脫
佛告目連七月十五日當爲七世父母在
厄難中具飯百味五果汲灌盥世甘美以
著盆中香油經燭床臥來具供養十方諸
佛大德衆僧當此之日一切聖衆或山間
禪定或得四道果或樹下經行或得六神
通聲聞緣覺菩薩大人權示比丘在大衆
中皆同一心受鉢和羅具清淨戒聖衆之
道其德汪洋有能供養此等自恣僧者七
世父母六種親屬得出三塗應時解脫現
在父母壽命百年佛勸衆僧當爲施主七
世父母行禪定意後受供養第八卷

供母兩錢寶城樂 絕他草髮火輪殃
雜寶藏經云佛言若人於父母所作少供
養獲福無量作少不順罪亦無量我於過
去波羅奈國爲長者子字慈童女父喪母
存家貧賣薪日得二錢奉養於母獲利轉
勝日得四錢或得八錢至十六錢加奉於
母後因結伴入海採寶辭母不聽兒便嬰
出絕母數變入海得寶還至中途失伴錯
路到一山上見瑠璃城有四玉女擎四如
意珠伎樂來迎住四萬歲受大快樂次到
頗梨城八女八珠住八萬歲次到銀城金
城前前漸倍享無量樂後到鐵城見有一
人頭戴火輪捨著童女頭上而去時童女
問我戴此輪何時可脫獄卒答言有人作
罪福業歷諸城已當來代之若無代者終
不墮地復問我何罪福乃爾獄卒答言汝
昔兩錢供養母故得瑠璃城四女四珠四
萬歲樂餘城已以絕母髮今人鐵城火輪
之報復問獄卒今此獄中頗有受罪如我
不答言不可稱計童女卽作是念我今不
免願使諸受苦者盡集我身鐵輪忽墮命
終生兜率天佛言慈童女者今我身是

生奉甘美得親背 死別杯盤徒尚享
雜寶藏經云昔有賢者奉法精進亡乃生
天妻子追慕哀殺餽饌上蒙哀號天眼遙
見慙其愚哭化作小兒於邊牧牛牛使卒
死兒乃啼哭刈草著前呼起令食衆人怪
笑問誰家子牛旣已死當歸語家嗥哭何
益牛死豈知乎兒曰我不愚也牛死尚在
猶可有望故父早死設百種食共向啼哭
焦骨何知來聞畜解兒曰吾本汝父蒙佛
生天故來釋卿還復天身欲如我者宜修
道業已忽不現妻子眷屬自此省悟奉佛
布施皆得道跡同時生天

鵲因救子天釋歎 鵲向曉親人負慚

六度集經云過去鶴鳥生子有三時國大
星無以食之自裂腋肉以濟其命三子疑
曰斯之氣味得無吾母以肉飼乎寧殞吾
命無損母體也閉口不食天神嘆曰母慈
子孝誠希有耶佛言鶴母者吾是三子者
舍利弗目連阿難是

雜寶藏經云昔雪山中有一鸚鵡父母都
育常取好粟以奉育親時有田主初種穀
時願與衆生而共噉食鸚鵡子以彼田主
先有施心常取其穀以供父母田主後見
虫鳥作踐願盡便設羅網捕得鸚鵡鸚鵡
語之見施心故乃敢來取何又見捕田主
問言取穀爲誰鸚鵡答言有盲父母時以
奉之田主者嗟爾欲向爾孝養父母豈況
於人自今以後當於此取勿疑佛告比丘
鸚鵡者今我身是田主者舍利弗是盲父
母者淨飯摩耶是出告孝養今得成佛上

第九卷
漆字函

資母一言如鹿畜 罰身多世歷渠胎
報恩經云佛告阿難鹿女夫人以其一食
淨華覆上施辟支佛五百世中尊榮豪貴
蓮華承足當時以不知恩出一惡言毀罵
其母喻如麀鹿於五百世生鹿腹中佛言
父母衆僧宜應讚嘆衆僧出三界之福田
父母三界內之勝福田

器字函
第三卷

母令兒殺罪苦當 兒痛母言非我代
釋教錄云嗣賓國沙門求跋摩仁愛汎博
崇德務善其母嘗須野肉令跋摩辦之跋
摩啓曰有命之類莫不貪生天彼之命非
仁人矣母怒曰設令有罪吾當代汝跋摩
他日煮油誤燒其指因謂母曰代兒忍痛

母曰痛在汝身吾何能代跋摩曰眼前之
苦尚不能代況三塗耶母乃悔悟終身斷
殺

第五卷
漆字函

子雖修善父不善 父假餘麻子怎麻
優婆塞戒經云佛言子修善法父作不善
因于修善令父不墮三惡道者是義不然
何以故身口意業各別異故若父喪已墮
餓鬼中子爲追福當知即得

第五卷
漆字函

女雖福報非干父 殺由兩長豈無恩
雜寶藏經云波斯匿王女名善光聰明端
正舉宮愛敬父語女言汝因我力女答父
曰我自業力王聞怒之即遣左右覓一窮
人以女付之言不假我從今可驗女猶復
答我有業力即共窮人相將出去婦問夫
言有父母不答曰我是舍衛城中長者之
子父母死盡無依窮乞婦復問言汝知故
宅處不答曰只有基地尚存夫婦同往周
歷按行伏藏自出即以珍寶造宅盈月悉
成宮人妓使不可稱計王忽宣問左右奏
言善光女郎富室錢財不減於王王往而
見歎未曾有即詰問佛此女先世作何福
業佛告昔一婦人發心營辦供養佛僧而
夫遮斷婦即勸諭事幸成辦夫還復聽爾
時婦者今善光是爾時夫者今日夫是出
昔遮婦恒當貧賤以還聽故要因其婦得
大富貴無婦復貧善惡隨報未曾違失

第九卷
漆字函

智度論云知恩報恩者有人言我常宿世
福德因緣應得或言我自然尊貴汝有何
恩墮是邪見此人雖有宿世樂因今世事
不和合則無由得樂譬如種穀在地無雨

則不生不可以地能生穀故言雨無恩雖
所受之物是宿世所種父母妻子供奉之
人豈非恩分

第九卷
漆字函

玉耶不循於婦節 如來一誠乃心歸
玉耶經云結孤長者子婦玉耶端正妹好
而生憐慢不事翁姑夫婿給孤念言佛能
化於一切即詣具陳欲屈一飯而爲玉耶
說法化令改過佛既到家大小皆來禮佛
惟玉耶不出佛即變化其舍牆壁皆如瓊
瑤內外相見玉耶驚出禮佛懺悔佛告玉
耶女人不當自恃端正輕慢其婿何者端
正除去邪態八十四垢定意一心是爲端
正不以顏色爲端正也女人身中有十惡
事一者初生父母不喜二者舉養視無滋
味三者心常畏人四者父母憂嫉五者父
母生離六者畏夫喜怒七者懷產甚難八
者小爲父母檢錄九者中爲夫婿禁制十
者老爲兒孫所訶從生至終不得自在玉
耶白佛稟受下賤不知禮儀願訓爲婦之
法佛言婦有五善三惡何等五善一者夜
臥早起心常恭順執事先覺所尊甘美不
得先食二者夫罵莫恨三者不得邪非四
者願夫長壽五者夫出整家何等三惡一
者不事翁姑夫婿美食先噉早臥晚起夫
詞應拒二者心不向夫念他男子三者欲
其夫死別嫁佛又告玉耶世間復有七輩
婦一如母婦者愛夫如父二如妹婦者敬
夫如兄三如善知識婦者訶夫之過教夫
之善四如婦婦者竭誠事夫唯和爲貴五婢
婦者務循婦節不妬聲色如事大家六怨
家婦者見夫不歡常如寄客七奪命婦者

毒心相向。毒藥害之。佛言。爲五善婦者。常有顯名。後得生天。爲二惡婦者。常得惡名。後入三途。玉耶流涕。白佛言。我愚癡。自今以後。改作修來。當如婢婦奉事翁姑夫聲。盡壽不慢。受戒爲優婆塞。佛言。善哉。人誰無過。過能改者。善莫大焉。言字兩

以蜆蛸姑頭變狗。順妻殺母。自傷軀。冥報記。隋大業中。河南有婦不孝。姑盲。兩目。婦以蜆蛸爲羹。以食之。姑怪其味。竊藏一罇。留以示兒。待欲送官。忽然雷雨。其婦乃失。少頃。從空而落。身衣如故。易爲狗頭。語言不異。因問其故。答云。以不孝姑。天神所罰。惡報如此。

雜寶藏經云。昔有一婦。稟性狠戾。每所云。爲常與姑反。後作方計。教夫殺母。夫用婦言。便將其母至曠野中。結縛手足。將欲加害。感徹上天。風雷霹靂。殺其兒。母即還家。其婦開門。謂是夫主。問言。殺未。姑答。已殺。此報尤輕。地獄可懼。以上法華經第九卷

莫謂家財皆有分。若背大兒。自取殃。法苑云。唐李信爲隆政府衛士。顯慶年中。赴蕃。乘草馬一匹。并將草駒。是時風雪。馬遂不進。信以蕃期所迫。催之數鞭。馬作人語。我是汝母。爲生平避汝父。將領餘米。乞女故獲此報。此駒即是汝妹也。償債向了。何苦敦逼。信聞之。驚愕流涕。乃拜謝之。謂曰。若是信娘。當自行歸家。馬遂前行。信負鞍轡隨之。至家。養飼有同事母。屈僧營齋。鄉閭咸歎異之。言字兩

隋大業中。洛陽有人。父喪母寡。一男一女。女嫁後。而母亡二年矣。寒食祭墓。乘驢而往。驢不渡水。鞭其頭面血出。既至墓所。放驢而祭。是時妹在兄家。忽見亡母入來。頭面血流。號泣告女。我避汝兄。送米五升。與汝報受驢身。償汝兄五年矣。今日水深。畏過。汝兄鞭我。頭破面裂。債債垂畢。何太非理也。言訖不見。其兄既還。女先觀驢頭面。血流如適見母。女抱大哭。以告於兄。兄由相符。兄妹慟哭。驢亦垂淚。不食水草。兄妹跪請。果是母者。願爲食草。驢即爲食。後死葬焉。言字兩

多兒冤從親處起。不生親想。冤自無。懷法云。一切眷屬。皆是我等三世怨。恨一切怨對。皆從親起。若無有親。亦無有怨。若能離親。即是離怨。何以故。爾若居異處。遠隔他鄉。如是二人。終不得起怨恨之心。得起怨恨。皆由親近。以三毒根相觸。惱故。或父母責望於子。或子責望於父母。兄弟姊妹一切皆然。小不適意。便生瞋怒。第三卷

一切衆生皆父母。坦平心地。絕疎親。懷法云。發菩提心。滿十方界。見東方衆生。盡是其父。西方衆生。盡是其母。南方衆生。盡是其兄。北方衆生。盡是其弟。下方衆生。盡是其姊妹。上方衆生。盡是其師長。其餘四維。悉是沙門婆羅門等。若受苦時。暫拔其苦。見其受樂。如己無異。恒作度脫衆生心。不得佛者。不先成佛。第二卷

父母非親心最親。諸佛非道行合道。傳燈云。第八祖佛。陀難提尊者。年已五十。口未曾言。足未曾履。見婆須蜜尊者。遽起禮拜。而說偈言。父母非我親。誰是最親者。禮佛非我道。誰爲最道者。尊者以偈答曰。

汝言與心親。父母非可比。汝行與道合。諸佛心即是。外求有相。佛與汝不相似。欲識汝本心。非合亦非離。振字兩

善哉慧母方便父。樂矣法妻真諦兒。無垢稱經云。室中有一天女。舍利子言。天止此室。經今幾何。天女答言。我止此室。如舍利子所住解脫。天謂舍利子曰。爲諸增上慢者。說離一切貪瞋癡等。以爲解脫。若爲遠離增上慢者。即說一切貪瞋癡等。本性解脫。即說偈曰。慧度菩薩母。善方便爲父。妙法樂爲妻。大慈悲爲女。真實諦法男。煩惱爲賤隸。僕使隨意轉。覺分成親友。六度爲眷屬。四攝爲妓女。結集正法言。以爲妙音樂。或現作姪女。引諸好色者。先以欲相招。後令修佛智。摠持作園苑。大法成林樹。寶品華莊嚴。解脫智慧果。八解之妙池。定水湛然滿。神通爲象馬。大乘持作車。遊八道支路。調御善提心。白字兩

雜緣品第二十九。七則。語貧可賣婆。非信。授道能修事。果然賢愚經云。迦旃延尊者在阿槃提國。時一老婢。少有愆過。大家鞭打。晝夜走使。衣不蓋形。食不充口。年老辛苦。欲死無門。詣河取水。舉聲大哭。尊者乃問其由。即語之言。汝若貧者。何不賣之。老婢答言。貧云何賣。尊者向言。一隨我語。教汝以施。婢曰。我今貧窮。當以何施。尊者即持鉢與。教取水施。授爲呪願。次與受戒。教念佛竟。問言。汝止何處。婢曰。若春若磨。即隨其處。或在糞堆。無有定止。尊者語言。汝好勤心。恭謹走使。伺其大家。臥竟。入於戶內。數草而坐。思惟

觀佛，婢受教既已，夜坐命終，生忉利天。大家曉見，以草繫脚，棄寒林中。此婢天眼，觀見故身，遂將五百天子，齎持香花，至於寒林，供養死尸。放天光明，照於村林。大家見怪，善告遠近，詣林觀看。以問其故。天子報言：此吾故身，即為具說。生天因緣。後皆回詣迦旃延所，禮拜供養。因而說法。五百天子，皆獲須陀洹果。第六卷

佛見伏藏言毒蛇，農閑採歸，遺害己大。莊嚴經論云：佛與阿難行舍衛國曠野之中，見有伏藏。佛告阿難：是大毒蛇。阿難白佛：是惡毒蛇。爾時田中有一耕人，聞佛阿難說有毒蛇，即往視之。見真金聚，取歸驟賣。王知，糾舉繫於獄中。先所得金，既已用盡，猶不得免。將加刑責。其人唱言：惡毒蛇阿難，大毒蛇世尊。王聞喚問：何言毒蛇？其人白王：我於往日，在田耕種，聞佛阿難說言毒蛇，往視得金。今實毒蛇，而說偈曰：諸佛語無二，說為大毒蛇。惡毒蛇勢力，我今始證知。於佛世尊所，信增敬心。我今臨危難，是故稱佛語。毒蛇之所盤，止及於一身。財寶毒蛇盤，盡及家眷屬。我謂得大利，而反獲憂惱。王聞偈已，深知是人信解佛語，即說偈言：汝今能信敬，悲愍之大仙。所說語真實，未曾有二言。先所伏藏財，盡以用還汝。更復以財寶，而以供養汝。第六卷

親於惡友穿魚茅，擇以良朋裹香紙。佛本行集經云：佛知難陀學彼六群比丘，恐畏損其功行，即領難陀入毘羅城至一魚店，令於此取一把臭惡茅草，經一時頃

還放於地，復令嗅手，唯有不淨腥臭氣也。佛告難陀：若人親近諸惡知識，共為朋友，相染習，故惡聲遠至。因斯事故，而說偈曰：猶如在於魚鋪下，以手執取一把茅，其人手即同魚臭。親近惡友亦如是。世尊又共難陀至於一賣香店，令取香囊，還放地上。嗅於手，著香氣微妙。佛告難陀：若人親善知識，隨順染習，得大名聞，而說偈言：若有手執沈水香，及以龍香、麝香等，須臾執持，香自染親，附善友亦復然。第六卷

莊嚴論偈：無病第一利，知足第一富。善友第一親，涅槃第一樂。第七卷

象因善惡心隨轉，人從染習理亦然。付法藏經云：佛言：一切衆生，志性無定。隨所染習，近善則善，近惡則惡。若近惡友，便造惡業，流轉生死。若近善友，信心聽法，受最勝樂。華氏國王有一白象，能滅怨敵。若人犯罪，令象踏殺。後時象廐為火所燒，移象近寺。象聞說法，心便慈悲。後付罪人，但以鼻嗅，舌舐而去，都不肯殺。王怪問之。智臣奏曰：此象近寺聞法，故爾。今可移近屠肆，繫之。王用其言，象見屠殺惡心轉，盡生向爾。豈況於人不因染習？第八卷

夢有四種，真不真，食有九品，世出世善見律云：佛告諸比丘：夢有四種。一、四大不和夢者，於睡眠時，謂夢見山崩、或飛騰、虛空、或見虎狼、師子、賊逐，此虛不實。二、先見夢者，謂晝日見或白或黑，或男或女等，此亦不實。三、天人夢者，謂有善知識，天人為現善夢，令人得善，有惡知識，天人為現惡夢，令人得惡，此即真實。四、想夢者，謂此

人前身或有福德，即現善夢，或有罪業，即現惡夢。如菩薩母夢善薩初生時，夢見白象從天而下，入其右脇。此是想夢也。若夢禮佛、誦經、持戒、布施、種種功德，此亦想夢也。問：夢為善不善？無記耶？答：亦善不善無記。若夢見禮佛、聽法、說法，此是善功德。若夢見殺盜淫，此是不善夢。若夢見青黃赤白色等，此是無記夢也。問曰：若爾者，應受果報。答曰：不受果報。何以故？以心業羸弱，故不感報。律云：夢中不犯。第九卷

增一經云：佛告阿那律：一切諸法，由食而有。眼以眼為食，耳以聲為食，鼻以香為食，舌以味為食，身以細滑為食，意以法為食。涅槃以不放逸為食。夫飲食有九：人間四食，一段食，二更樂食，三念食，四識食。出世間五食，一禪食，二願食，三念食，四八解脫食，五喜食。攝大乘論云：食有四種：一段食，二觸食，三思食，四識食。段食者，變成為相。若變異能作身利益事，觸食者，依塵為相。緣色等塵作身利益，思食者，望得為相。此望得意作身利益。如人飢渴，至飲食處，望得飲食，令身不死。識食者，執持為相。由此識故，持身不壞。若無識執持，則同死人。身即爛壞。觸食屬於六識，思食屬於意識，得段食屬色，不關於心。識食屬阿梨耶。第十卷

三不善根為種子，十惡因緣由彼生。毘婆沙論云：何三不善根起十惡業？答曰：殺有三種，或從貪生，或從悲生，或從癡生。盜淫乃至邪見，亦復如是。第六卷

懺法云有身則苦生無身則苦滅而此身者衆苦之本三塗劇報皆由身得未見他作我受我作他受自作其因自受其果若一業成罪無邊際何況終身所起惡業從貪瞋癡造十惡行或爲財業更相殺害或殺衆生啖食其肉或發湖池傷害水性或燒山野設網張羅或欺斗秤或破城邑或盜他財或著色欲惑亂身心隨其流轉不得自在復次三業之中口業實重或以妄言見言不見不聞言聞作言不作自利傷他或以綺語諛曲華詞浮虛假飾開合是非或以惡口出言詬謗發語無稽惱亂父母及諸衆生或以兩舌向彼說此向此說彼譏亂君臣紛擾一切復次常知滅身事由心造身口業難易遺意地微細難除如來大聖一切智人於其意地始得不護況乎愚凡而不守慎防意如城豈得不護或因貪業自物他物起貪作業或因瞋業小不適意便生大怒或因癡業隨逐無明無惡不造或因邪見不信三寶行於邪法如是等罪無量無邊身壞命終墮三惡道

第六卷

五逆殺親無間獄 非法壞僧亦此類

引喻油

正法念處經云最大地獄名曰阿鼻何業生彼若人殺母殺父出佛身血破和合僧殺阿羅漢彼人墮此若五逆人於此地獄其身長大五百由旬若四逆人四百由旬若三逆人三百由旬若二逆人二百由旬若一逆人一百由旬

初字兩

地藏十輪經云佛告地藏菩薩言於未來

世此佛土中有諸衆生煩惱熾盛難可導化謂利帝利旃荼羅宰官旃荼羅居士旃荼羅沙門婆羅門旃荼羅如是等人善根微少無有信心諛曲愚癡懷聰明慢離善知識言無眞實於諸正法猶豫倒見不見不畏後世苦果好行殺生乃至邪見欺誑世間自他俱損生受痛苦死入無間時彼國中天神等皆不擁護兵軍競起疾疫饑饉善男子設有破戒惡行苾芻雖作越法重罪而依我法剃除鬚髮被服袈裟進止威儀同諸賢聖我尚不許國王大臣諸在家者依俗正法以鞭杖等捶拷其身或閉牢獄或復呵罵退令還俗或斷其命況依非法國王大臣諸在家者若作此事定生無間地獄何以故斷滅善根焚燒相續一切智者之所遠離於諸破戒苾芻猶尚不應如是諛詞何況持戒眞善行者是人究竟自損損他一切諸佛所不能救譬如有人壓油爲業一一麻粒皆有蟲生以輪壓之油便流出如是相續滿一千年殺幾生命所獲罪業不可稱計又善男子假使有人爲財利故置十姪坊一一坊中置千姪女種種誑惑如是相續至滿千年如前十輪壓油人罪等一姪坊罪業又善男子假使有人爲財利故置十酒坊一一坊中置千酒人歡飲無度如是相續至滿千年如前十姪坊罪等一酒坊所獲罪業又善男子假使有人爲財利故置十屠坊一一坊中於一日夜殺害千生相續千年如前十酒坊罪等一屠坊所獲罪業如是所說十坊罪等利帝利旃荼羅王乃至沙門婆

羅門等旃荼羅人於前十惡一日一夜所獲罪業爾時世尊而說頌曰十壓油輪罪等彼一姪坊置彼十姪坊等一酒坊罪置十酒坊罪等彼一屠坊置彼十屠坊罪等王等

第四卷 佛說罪中

三品亦

始自貪瞋分三品 廣及塵勞八萬門度無極經云惡不善者瞋恚愚癡貪欲三品謂上中下其上品者若聞欲名遍身戰動心踊歡悅不觀欲過厭離不生無慚無愧何謂無慚經遊獨行恒思欲境心心相續唯見妙好不知過患若其父母及餘尊長阿彼所欲於所尊前不覺起諍是名無慚此人命終當生惡趣中品欲者若離境界不恒生心下品欲者但共言笑欲情即歇瞋亦三品上品瞋者憤恚若發心瞋目瞋或造五逆若謗正法及大重罪中品瞋者以瞋恚故而造諸惡即生悔心下品瞋者心無嫌恨但口呵毀隨生悔過變亦如是雖作是觀知一切法如幻夢響乾闥婆城虛妄不實顛倒故見滅外境界內心寂靜不見我能行及所行法無二無別自性離故是名學般若波羅蜜通禪波羅蜜

一而第

懺法云一切衆生無始以來至于今日依於六根行於六識取於六塵眼著色耳著聲鼻著香舌著味身著細滑意著法塵起種種業乃至開八萬四千塵勞門

卷第一

淫慾經云殺罪有三謂下中上中下者蟻子乃至一切畜生是名下殺墮於地獄餓鬼畜生具受下苦何以故是諸畜生有微善

根是故殺者具受罪報中殺者從凡夫至阿那含是名為中墮三惡道具受中苦上殺者父母乃至阿羅漢辟支佛是名為上墮於阿鼻大地獄中具受上苦若有能殺一闍提者不墮此三種殺中譬如掘地割草斬截死尸無有罪報何以故諸婆羅門乃至無有信等五法是故雖殺不墮地獄

第一字面

雖於自殺求無罪若是令人誑免殃阿難分別經云阿難白佛言人不自手殺者為無罪耶佛答教人殺人重於自殺也何以故或是奴婢愚下小人不知罪福或為縣官所見促逼不自出意雖獲其罪事意不同輕重有差教人殺人者知而故犯其罪莫大焉

第七字面

雖他所制殺難免若彼樂從罪乃同毘婆沙論云問若為王等逼令行殺得殺罪不有說不得所以者何他力所制非彼意樂故如是說者亦得殺罪除自愛心寧捨己命終不害他如是則無罪

第八字面

不屠但買應同惡無心令殺誤何憂楞伽經云大慧菩薩問佛食肉之過佛言食肉之人斷大慈種我觀衆生輪回六道迭為父母六親眷屬更相啖肉無非親者常生害心增長苦業流轉生死不得出離不食肉者即是無量功德之聚若一切人不食肉者亦無有人殺害衆生由人食肉若無可食處處求買為財利者為買者殺是故買者與殺無異偈曰為利殺衆生以財網諸肉二業俱不善死墮叫喚獄

卷八

善見律云阿育王太子帝須出家佛法興隆時有一臣解取王意殺諸比丘帝須遮護臣即置刀往白王言我受王勅令諸比丘和合說戒而不順從我已依罪次第斬殺未盡帝須遮護王聞是語悶絕辭地良久乃蘇即語臣言我遣汝入寺令衆僧和合說戒何以輒殺王往寺中白於衆僧不審此事誰獲罪耶有一比丘即問王言有殺心不王曰我本以功德意遣無殺心也若王如此王自無罪殺者得罪

第二字面

達磨顯宗論云若有多人集為軍衆欲殺怨敵或獵獸等於中隨有一殺生時何人得成殺生業道頌曰軍等若同事皆成如作者論曰於軍等中若隨有一作殺生事如自作者一切皆成殺生業道由彼同許為一事故如為一事展轉相教故殺一生餘皆得罪若有他力逼入此中因即同心亦成殺罪惟除若有立誓要期救自命緣亦不行殺無殺心故不得殺罪

第二字面

殺生祀祠終無福食糲跪祭自招愆優婆塞戒經云若有祀祠山林神等亦得福德何以故令彼受者生喜心故是祀祠德能護身財若說殺生祀祠得福是義不然何以故不見世人種伊蘭子生旃檀樹斷衆生命而得福德

第五字面

雜寶藏經云昔有富公思得肉食詭作方便指田頭樹神語諸子言今我巨富由此樹神恩福故爾今日汝等宜可群中取羊以用祭祀因此殺羊禱賽即於樹下立天祠舍父後壽盡業追為羊子祀樹神以遇厥父將欲殺之羊笑言曰而此樹者何有

神靈我於往時為思肉故妄使汝祀皆共汝食今償殃罪獨先當之時有羅漢偶到乞食見其亡父受於羊身即借主人道眼令自觀之乃見是父即壞樹神悔過修福不復殺生

第七字面

麁覆乳兒多壓死眼初不顧罪何加十誦律云迦留陀夷比丘往一居士舍是家有未斷乳兒持著床上以麁覆之比丘不看便坐此兒遂死還寺白佛佛問汝以何心作答言我先不看床上便坐佛言無犯

第二字面

文殊佛會上殺人盤山肉按頭悟道寶積經云會中有五百菩薩宿命通故自見往昔所行惡業或殺父母殺阿羅漢毀寺塔僧見是餘業深生憂悔常不離心於甚深法不能證入我心分別彼罪未亡是故不能獲深法忍爾時世尊為欲除彼五百菩薩分別心故即以威神覺悟文殊文殊承佛神力從座而起手執利劍直趣世尊欲行逆害時佛遽告文殊汝住不應造逆勿得害我我心被害為善被害何以故文殊從本以來無我無人但是內心見有我人內心起時彼已害我即名為害時諸菩薩聞佛說已咸作是念一切諸法悉如幻化是中若有一法和合集聚決定成就得名為佛名法名僧名父名母名阿羅漢定可取者則不應盡然而諸法無體無實非有非真虛妄顛倒空如幻化是故於中無人得罪無罪可得誰為殺者而得受殃彼諸菩薩如是觀察明了知已即時獲得無生法忍

第五字面

統要云盤山寶積禪師因行市肆見一客人買豬肉語屠家曰精底割一斤來屠家放下刀叉手云長史那箇是不精底師於言下有省

既知生命自反射

無下手處業齊消

又云石鞏慧藏禪師昔爲獵人趁鹿從馬祖處前過問祖見鹿過不曰汝是何人云射獵人祖曰汝一箭射幾箇曰一箭射一箇祖曰汝不善射曰和尚善射不曰吾一箭射一群曰彼此是生命何射他一一群祖云既知如是何不射曰若教某甲自射即無下手處祖曰這漢曠劫無明煩惱今日頓息而當擲弓箭投祖出家

已上

盜者但貪目前利

阿誰肯顧後來殃

千佛名經懺悔云若物守他他所守護一草一葉不與不取何況盜竊衆生唯見現在利故種種不道而取墮於地獄餓鬼受苦若在畜生則受牛馬等形身力血肉償他宿債若生人中爲他奴婢或強以奪或逼迫取或恃公威或假勢力吞納姦貨身罹憲網侵公益私侵私益公損彼利此損此利彼如是等罪無量無邊

長字

須知姪境大慌迷

能喪衆生一切智

智度論云若受五欲障生梵天何況阿耨菩提世間中五欲第一無不愛樂於五欲中觸爲第一能繫人心如人墮在深泥難以拯濟若受餘欲猶不失智慧姪欲會時身心慌迷深著自沒

名字

可憐少女所愛纏

直縛諸天之惡道

諸經要集優曇王經偈云女人最爲惡難與爲因緣恩愛一縛著牽人入罪門又

正法念經偈云天中大係縛無過於女色女人縛諸天將至三惡道又智度論偈云含笑作姿以惑於人姪羅彌網人皆投身坐臥行立回面巧媚薄智愚人爲之心醉執劍向敵是猶可勝女賊害人是不可禁毒蛇含毒猶可手捉女情惑人是不可觸

智度論問曰人守人曠法守破法應名邪姪人自有妻何以爲邪答曰既聽受一日戒墮於法中本雖是婦今不自在過受戒時則非法守有身婦人以其身重強以非法故名邪姪復次若彼侵我妻我則忿毒若我侵彼彼亦何異想已自制故應不作如佛說邪姪之人後墮劍樹地獄得出爲人家道不穩常值姪婦

第十四卷

第三卷

群仙因之神足失獨角忘於騎頸羞思婆沙論云昔優陀延王將諸宮人詣鬱毒波陀山林除却男子純與女人五樂自娛或有裸形而起舞者爾時五百仙人以神足力飛騰虛空經過彼處時諸仙人眼見色耳聞聲鼻嗅香便失神足猶無翼鳥墮彼林中時王見之問言汝得非非想處定耶答言不得乃至問言汝得初禪耶答言曾得而今已失時王瞋恚有欲之人見我宮人非其所以便拔利劍斷五百仙人手足彼諸仙人或有住眼識退者或有住耳識退者或有住鼻識退者

第七卷

規字

諸經要集云昔波羅奈國有一仙人小便墮精塵鹿飲之有身生子如人頭有一角其足似鹿仙人收養教其學問通十八種大經又學坐禪四無量心得五神通偶因

十二卷

對字

兩女雖誇端正好

六根不善又何堪

雜譬喻經云昔婆羅門兩女端正乃懸金團期十日內募索有能誦女醜者便輸與金竟無應募者將至佛所佛便誦言此女皆醜無有一好阿難白佛此女有何不好佛言人眼不視色是爲好眼耳鼻及口亦爾身不著細滑是爲好身手不盜他財是爲好手身喜細滑手喜盜財如此等者皆不好也

第一卷

名字

七女經云長者有其七女端正無比國人無敢說其不好將至佛所佛云不好所言

好者不貪世間色聲香味爲好此女何好也迦葉佛時國王七女不著歡娛入尸陀林觀見死尸各各說其所以帝釋讚言諸女若有所願我當與之女曰一要無根樹子一株二要無陰陽地一片三要無音響山一座帝釋曰諸物皆有若此三願我即無之迦葉佛以天眼觀見攝來會中爲天帝言諸大聲聞尚不曉此佛言國王女如此汝女何者好也面詞字

持世拒他將女施 維摩云我在家宜

維摩乃無垢稱

無垢稱經云持世菩薩因惡魔怨將天女等狀如帝釋鼓樂絃歌來至我所謂眞帝釋語將此女以施供侍持世答言女乃非法之物此非我宜時無垢稱知是惡魔而語之曰可以此女同施於我是我在家白衣所宜惡魔驚怖欲隱而去遺無垢稱神力所持欲隱不能空中告曰汝惡魔怨應以天女施此居士乃可得還惡魔怖畏俛仰而與時無垢稱語諸女言汝已施我當發正等覺心有法苑樂可以自娛不應復樂五欲樂也諸天女言云何名法苑樂無垢稱曰於惠施中離慳貪樂於淨戒中無慢緩樂於忍辱中堪調順樂於精進中習善根樂於靜慮中知無亂樂於般若中離惑明樂於菩提中廣大妙樂於衆魔怨能摧伏樂諸大菩薩常住其中汝等當樂勿樂欲樂時惡魔怨告天女曰今欲與汝俱還天宮諸女答言我等今者樂法苑樂不樂欲樂汝惡魔怨宜可獨還時惡魔怨白無垢稱唯大居士可捨此女心不耽著而

惠施者是爲菩薩摩訶薩也無垢稱言吾已捨矣汝可將去諸女禮無垢稱而問之言今還魔宮云何修行答言諸姊當知有妙法門名無盡燈譬如一燈然百千燈冥者皆明明終不盡汝等當學雖住魔宮當勤無量天子天女發菩提心白字面第二卷

見女態如母如子 在色欲何害何妨經律異相云世尊曰雖親女人長者如母中者如姊少者如妹如子如女當內觀身念皆惡露無可愛者外如畫瓶中滿不淨觀此四大因緣假合本無所有丙字面第九卷

因念姪女夢從事 乃悟諸緣法本空智度論云如佛在時三人爲伯仲聞昆耶離國姪女名菴羅婆利舍衛國姪女名須婁那王舍城姪女名優鉢羅婆那各各揚讚此三女者端正無比晝夜專念心著不捨便於睡中夢與從事覺已心念彼女不來我亦不往而姪事得辦因是而悟一切法空第七卷

飲多過失三十六 命盡波吒億萬年善惡所起經云飲酒三十六過一資財散失二現多疾病三因興鬭諍四增長殺害五增長瞋恚六多不遂意七智慧漸寡八福德不增九福德轉減十顯露秘密十一事業不成十二多增憂苦十三諸根闇昧十四毀辱父母十五不敬沙門十六不敬婆羅門十七不尊敬佛十八不敬僧法十九親近惡友二十捨離善友二十一棄捨飲食二十二形不隱密二十三淫欲熾盛二十四衆人不悅二十五多增語笑二十六父母不喜二十七眷屬嫌棄二十八受

持非法二十九遠離正法三十不敬賢善三十一違犯過非三十二遠離圓寂三十三顛狂轉增三十四身心散亂三十五作惡放逸三十六身謝命終墮大地獄受苦無窮無字

既醉蝦蟆猶沒奈 且道惡龍豈可降諸經要集云長老莎伽陀能降惡龍偶因施主持酒與飲醉倒在地無所覺知佛與阿難行到是處見之知而故問是誰耶阿難答言降龍長老莎伽陀佛言蝦蟆今尚不能降爭奈龍耶佛歎曰聖人飲酒尚有此失何況凡夫耳十七卷

初由淺劣通益憍 殆將成熟絕纖毫又云如未曾有經開飲酒文殊問經開食肉等計此乃佛初成道時量衆生機不可頓斷頓制所以漸開漸制後知衆生根熟便乃永斷永制纖毫對字

禍生於口猶烈火 舌乃繫身之斧斤大方便經云佛告阿難人生世間禍從口生當護於口甚於猛火猛火熾然能燒一世惡口熾然燒無數世猛火熾然燒世間財惡口熾然燒聖七財口中之舌繫身之斧滅身之禍第三卷

罵佛不納反歸身 空佛逆吹翻污已四十二章經云佛道守大仁慈以惡來以善往故來罵佛默然不答惡之癡冥狂愚使然罵止問曰子以禮從人其人不納實禮如之乎曰持歸今子罵我我亦不納子自持歸禍子身矣猶響應聲影之追形終無免離慎爲惡也又云惡人害賢者猶仰天而唾唾不汚天

還汚己身賢者不毀福必滅己辭字面

雜阿含經云健罵婆羅門遙見世尊作龜

惡語罵罵訶責把土塗拂時有逆風還吹

其土反自塗身世尊說偈若人無瞋恨罵

辱以加者清淨無結垢彼惡還歸己猶如

土塗彼逆風還自汚時婆羅門憐過而去

不字面

觀音經偈呪詛諸毒藥所欲害身者念彼

觀音力還著於本人圓通解文毒藥交

兼相呪詛惡心仍更禱神祇彼來於我起

侵傷還著本人招橫害豈是等慈成過失

自然黑業果相隨觀音如此不思議是故

我今歸命禮

獵人訪獵訪獵山見言不見不為犯

五分律云比丘見野豬被箭走來共相語

言當莫道見獵師尋至問比丘言見我所

射猪不答言無猪生疑問佛佛言不犯若

有如是因緣能作餘語破其所問皆無罪

和字面

有語隨生便隨滅無主誰屬復誰瞋

智度云如有罵聲聞便直過若不分別誰

當瞋者凡人心著吾我分別是非而生悲

恨若人能知語言隨生隨滅前後不俱則

無瞋嗔亦知諸法內無有主誰罵誰瞋

五卷

要集云菩薩觀彼衆生雖百千劫罵辱不

生瞋心若百千劫稱讚亦不歡喜了知音

聲生滅如響如響對字面

何謂源船羅刹國正是呼名失色時

統要云崑崙紫玉山道通禪師因于頗丞

相問如何是黑風吹其船舫漂墮羅刹鬼

國師云于頗道漢問汝麼事作麼于當時

失色師云祇這箇便是漂墮羅刹鬼國也

于聞已信受

豈有殺姪無罪過作斯邪見陷阿鼻

毘曇論云何謂邪見言無善惡業報無今

世後世法說非法非法說法面字面

如楞嚴云寶蓮香比丘尼持菩薩戒私行

姪欲妄言行姪非殺非偷無有業報忽於

女根生大猛火及琉璃王為誅羅曇族姓

善星比丘妄說一切法空如是二人生身

陷入阿鼻地獄

波離為說增伊病無垢除疑了性空

無垢稱經云優波離言有二比丘犯所受

戒願解憂悔得免斯咎我即為其如法解

說令除憂悔無垢稱言優波離無重增此

二比丘罪所以者何彼罪性不在內不在

外不在兩間如佛所說心雜染故有情雜

染心清淨故有情清淨如是心者亦不住

內亦不出外不在兩間如其心然罪垢亦

然如罪垢然諸法亦然一切法性生滅不

住如幻如化如是知者亦善持律

永嘉云有二比丘犯姪殺波離螢光增罪

結維摩大士頓除疑猶如赫日消霜雪

增上慢人斷怒癡離上慢者何障礙

宗鏡云佛為增上慢人說斷姪怒癡以為

解脫離增上慢者說姪怒癡本性解脫六

根六塵而無障礙

如金剛頌云在欲而無欲居塵不染塵

又張拙秀才悟道頌云光明寂照遍河沙

凡聖含靈共我家一念不生全體現六根

機動被雲遮去除煩惱重增病趣向真如

亦是邪隨順來緣無罣礙涅槃生死是空
華宗鏡問何法不變何法隨緣答云心
也不變是性隨緣是相當知性相皆是一
心上義良山不識真心將謂只是八識不
知八識但真心上隨緣之義由不變故始
能隨緣由隨緣故方能不變若變自體將
何隨緣如無其水豈能成波故知一心不
動義遍恒沙雖遍恒沙皆一心之義

大藏一覽集卷之四

大藏一覽集卷第五

第四善惡門之餘

寧德優婆塞陳實謹編

懺悔品第三十一

臨終品第三十二

報應品第三十三

懺悔品第三十一

所犯貪瞋癡業障 惟憑佛法僧懺悔摩
寶積經云佛告舍利弗因貪犯者為過微
細難可捨離因瞋犯者為過重難易可捨
離因癡犯者為過深重復難捨離所以者
何貪結能為諸有種子生死蔓延速持不
絕以是義故微細難斷因瞋犯者墮於惡
趣可速除斷因癡犯者當墮八種大地獄
中難可解脫復次舍利弗若有菩薩犯波
羅夷罪應對清淨十比丘前以質直心殷
重懺悔犯僧殘者對五淨僧殷重懺悔若
為女人染心所觸及因相觸而生愛著應
對一二清淨僧前懺悔若五無間罪犯波
羅夷或犯僧殘戒犯塔犯僧及犯餘罪應
當於三十五佛前晝夜獨處殷重懺悔應
自稱云我某甲歸依佛歸依法歸依僧

南無釋迦牟尼佛

南無金剛不壞佛

南無寶光佛

南無龍尊王佛

南無精進軍佛

南無精進喜佛

南無寶火佛

南無寶月光佛

南無現無愚佛

南無寶月佛

南無無垢佛

南無離垢佛

南無勇施佛

南無清淨佛

南無清淨佛

南無清淨佛

南無安留那佛

南無水天佛

南無堅德佛

南無旃檀功德佛

南無無量壽佛

南無光德佛

南無無憂德佛

南無那羅延佛

南無功德華佛

南無蓮華光遊戲神通佛

南無財功德佛

南無德念佛

南無善名釋功德佛

南無紅焰王佛

南無善遊步功德佛

南無戰勝佛

南無善遊步佛

南無周匝莊嚴功德佛

南無寶華遊步佛

南無寶蓮華善住娑羅樹王佛

如是一切世界諸佛世尊常住在世是諸
世尊當慈念我若我此生若我前生從無
始生死以來所作眾罪若自作若教他作

見作隨喜若塔若僧若四方僧物若自取
若教他取見取隨喜五無間罪若自作若
教他作見作隨喜十不善道若自作若教
他作見作隨喜所作罪障或有覆藏或不
覆藏應墮地獄餓鬼畜生諸餘惡趣邊地
下賤及彌戾車如是等處所犯罪障今皆
懺悔諸佛世尊當證知我復作是言若我
此生若於餘生曾行布施或守淨戒乃至
施與畜生一搏之食或修淨行所有善根
成就眾生所有善根修行善提所有善根
及無上智所有善根一切合集校計籌量
皆悉回向阿耨多羅三藐三菩提如過現
未來一切諸佛所作回向我亦如是回向
而說偈言衆罪皆懺悔諸福盡隨喜及請
佛功德願成無上智去來現在佛於衆生
最勝無量功德海我今歸命禮始十卷
長慶然禪師懺悔文歸命十方調御師演
揚清淨微妙法一乘四果解脫僧願賜慈
悲哀攝受某甲自違真性枉入迷流隨生
死以漂沈逐色身而貪染十纏十使積成
有漏之因六根六塵妄作無邊之罪彌淪
苦海深淵邪途著我耽人舉枉措直累生
業障一切愆尤仰三寶以慈悲歷一心而
懺悔所願能仁拯拔善友提携出煩惱之
深淵到菩提之彼岸此世福基命位各願
昌隆來生智種靈苗同希增秀生逢中國
長遇明師正信出家童真入道六根通利
三業淳和不染世緣常修梵行執持禁戒
塵業不侵嚴護威儀蠅飛無損不違八難
不闕四緣般若智以現前菩提心而不退
修習正法了悟大乘開六度之行門越三

祇之劫海，建法幢於處處，破疑網於重重。降伏衆魔，紹隆三寶，承事十方諸佛，無有疲勞。修學一切法門，悉能通達，廣作福慧。普利塵沙，得六種之神通，圓一生之佛果。然後不捨法界，遍入塵勞等觀音之慈心。行普賢之願海，他方此界，逐類隨形，對現色身，演揚妙法，泥犁苦處，餓鬼趣中，或放大光明，或現諸神變，其有見我，相乃至聞我名，皆發菩提心，永出輪迴，趣火鑪水河之地，變作香林，飲銅食鐵之徒，化生淨土，披毛戴角，負債償冤，盡罷辛酸，咸沾利樂。疾疫世而現爲藥草，普療沈痾，饑饉時而化作稻粱，濟諸貧餓，但有益無不興崇。次所累世冤親，見存眷屬，出四生之汨沒，捨萬劫之愛纏，等與含生，齊成佛道。

事備有依，吾佛力理，懺無過我，自心大乘起信論云：初學菩薩，難修信心，以先世來多有重罪惡業障故，或爲魔邪所惱，或爲世務所縛，或爲種種病緣之所逼，迫爲難，非一令其行人廢修善品，宜應勇猛精進，晝夜六時禮拜諸佛，供養讚歎懺悔，勸請隨喜，回向菩提，常發大願，惡障消滅，善根增長。命字詞 第二卷

法苑云：懺悔有二：一是迷心，依事懺悔，謂佛像前行道禮敬，發願要期斷除事惡，二是智心，依理懺悔，謂觀身心斷除結使，但所造業有輕有重，若論輕業，事懺亦滅，若論重業，有轉者亦能轉重令輕，謂三塗業人中輕受故。第六卷

若不造罪，奚須懺悔？作已能獲，卽滅除涅槃經云：耆婆醫師告阿闍世王：臣聞佛

說智者有二：一者不造諸惡，二者作已懺悔，更不敢作，猶如濁水置之明珠，以珠威力水卽爲清，如煙雲除月則清明，作惡能悔亦復如是。王若懺悔，罪則除滅，清淨如本。一字詞 第九卷

既獵燒香復何福，以水攪湯可探金。雜譬喻經云：昔有國王，出則飲酒射獵，還便然燈燒香投繫作禮，邊侍人言：王飲酒射獵，復又燒香，當有何福？王聞之，使人探取其金，人言：湯熱手不可近，王語汝作方便，取之。人言：作何方便？王云：汝去下火，以水添湯，卽如王言，便探得金。王語我飲射時，自如湯沸，我作禮時，自如去火，以水添湯，何故不得福也？命字詞 第九卷

故作諸惡復求懺，那堪一失又如何？寶積經云：佛告彌勒菩薩，善哉！二人善解醫方，善解呪術，善別毒藥，善服甘露，爾時一人於大衆中卽取毒藥而自食之，現希有相，食已受苦，身不安隱，復求甘露呪術，望除毒氣，爾時彼人求不能得，毒氣熾盛，遂使命終。時第二人作如是言：我今不能食於毒藥，不食毒藥不須甘露，不欲處衆作希有想，令身苦惱，彌勒當來末世後五百歲，有諸在家出家菩薩，亦復如是，作如是言：如我說法能除諸罪，如是語已轉集惡業，復作是言：我還懺悔，復有菩薩，其心清淨，作如是言：我不作罪，不須懺悔，我當懺悔過去未來一切諸罪，現在不作，亦如彼人不食毒藥，不須甘露，所言毒者是犯戒律，莫作食毒之人。命字詞 第八卷

緣何爲善故難成，良由夙障應須懺。圖覺經云：若後末世鈍根衆生，心欲求道，不得成就，由昔業障，常勤懺悔，常起希望，先斷憎愛嫉妬詬曲，求勝上心，偈云：鈍根未成者，當當勤心懺，諸障若消滅，佛境便現前。可字

焚軀轉見長無明，悟性本空安有咎。經律異相云：裴扇國有女人提摩，婆羅門種，其家大富，喪塔無兒，婆羅門法若不如意，便自燒身，願生那羅延天，國內有沙門鉢底婆，智慧精進，教化天下，改邪就正，原夫前身罪業，隨逐精神，不與身合，徒自焚燒，安能滅罪，禍隨心生，心念善法，受報亦善，心念惡法，受報亦惡，云何於苦惱中求欲滅罪，望善報也？於理不通，如困病人爲苦所逼，復遭惡人打罵時，此病人寧有善心，無忿惱，不提章曰：但生忿惱，辯才曰：汝今燒身，身體爛爛，神識未離，故受苦毒，煩悶心惱，從是命終，生地獄中，苦惱尤劇，又如牛車，厭患於車，欲使車壞，前車若壞，後車復抱罪業，未盡，假令燒壞百千萬身，罪業因緣相續不絕，猶如阿鼻，一日之中，八萬過死，八萬過生，罪盡方畢，況汝一過燒身，欲求滅罪，問曰：願開滅罪方法，辯才答曰：前身作惡，如雲覆月，後心起善，如炬消闇，起罪之源，由身三口四意地業行，今當一心單誠懺悔，改邪就正，捨身受身，至成佛道，辯才卽受提摩十等歡喜，奉行。命字詞 第七卷

菩薩觀其緣熟堪化，卽化一人亦復啼泣，謂曰：我造殺業，決墮地獄，前人聞已言我亦然，化人告之，唯佛能救，相隨共詣化人，白佛：我造殺業，怖墮地獄，願佛救度。佛卽告言：如汝所說，造殺業者，汝從何心而起罪相？爲過去耶？未來耶？見在耶？若起過去心者，過去已滅，心不可得；若起未來心者，未來未至，心不可得；若起見在心者，見在不作，心亦不可得。三世俱不可得，故卽無起作，無起作故，於其罪相，何所見耶？善男子，心無所住，不在內外中間，心無色相，非青黃赤白，心無造作，無作者故，心非幻化，本眞實故，心無邊際，非限量故，心無取捨，非善惡故，心無動轉，非生滅故，心等虛空，無障礙故，心非染淨，離一切戲論，善男子，諸有智者，應如是觀，作是觀者，卽於一切法中求心不可得，何以故？心之自性，卽諸法性，諸法性空，卽眞實性，由是義故，汝今不應妄生怖畏。是時化人聞佛宣說眞實之法，心大歡喜，卽白佛言：希有世尊，善哉！法界自性清淨，我今得悟，罪業性空，不生怖畏。我今樂欲於佛法中出家修道，持於梵行，願佛攝受。佛言：善哉！是時化人於剎那間，鬚髮自落，袈裟被身，卽白佛言：我今涅槃，承佛威力，跏趺坐，化火自焚。爾時實造業者，見是化人，與我同罪，出家聞法，彼先解脫，我今亦宜求佛化度。前白佛言：如上因緣，願垂救度。佛言：善哉！汝所造業，於何起心？罪業之相，其復云何？是時此人以善根成熟，故聞佛說，已身諸毛孔出大火，燄佛出金手於其頂上，此人卽時身火

得滅，離其苦惱，得大快樂，起淨信心，而白佛言：我先聞佛廣說清淨法界離相之法，我今得悟，罪業性空，而不復生怖畏之想，投佛出家，復聞四諦之法，遠離離垢，證阿羅漢。
第五卷

罪性空，今心所生，我心無故，罪何有？法苑云：觀罪性空，罪從心生，心若可得，罪不可無，我心自空，空云何有？善心亦然，罪福無主，非內非外，亦無中間，不常有，自有名字，名之爲心，但有名字，名爲罪福，名字卽空，還源反本，畢竟清淨，是爲觀罪性空，翻彼無明顛倒執著心也。若無明滅，故行滅，諸行滅，故生死滅。
第六卷

亦亡，罪亡，心滅，兩俱俱空，此卽是名眞懺悔。投祖懺懺求懺悔，竟罪俱無，頓已消傳燈云：二祖可大師，因三祖懺懺大師設禮而問：弟子身纏風恙，請師懺懺，師曰：將罪來，與汝懺懺，良久云：竟罪不可得，師曰：我與汝懺懺罪竟。
第三卷

臨終品第三十二 二十九則

臥病可觀佛相好，終時隨念彼方生，無常經云：人將命終，身心苦痛，應起慈心，拔濟饒益，教使香湯澡浴，著新淨衣，安詳而坐，正念思惟，若病無力，餘人扶坐，又不能坐，右脇而臥，合掌至心，面向西方，當病者前，取一淨處，唯用牛糞香泥塗地，隨心大小，方角爲壇，以花布地，燒衆名香，四角然燈，於其壇內懸一彩像，令彼病人心心相續，觀其相好，使發菩提之心，復爲廣說三界難居，三塗苦難，非所生處，唯佛菩提

是眞歸依，以歸依故，必生諸佛刹土，受微妙樂，問病者言：汝今樂生何佛刹土也？病者答言：我意樂生某佛世界，時說法人當隨病者心之所欲，而爲宣說，佛土因緣十六觀等，猶如西方無量壽國，一一具說，令病者心樂生佛土，爲說法已，復教諸觀隨何方國佛身相好，觀相好已，復教諸佛及諸菩薩，而作是言：稽首如來，應正等覺，并諸菩薩，願哀愍我，拔濟饒益，我今奉請，爲滅衆罪，復將弟子，隨佛菩薩，生佛國土，如是三說，既教請已，復令病人稱彼佛名，十念成就，與受三歸及懺悔畢，受菩薩戒，若病人困不能言者，餘人代受及懺悔等，既受戒已，扶彼病人，首北面西，閉目，諦想於佛三十二相八十種好，又爲說其四諦因果，十二因緣，無明老死苦空等觀，若臨命終，看病餘人，但爲稱佛聲聲莫絕，隨病者心，稱其名號，彼見化佛及菩薩衆，香花來迎，便生歡喜，身不苦痛，心不散亂，正見心生，如入禪定，尋卽命終，必不退墮三塗之苦，卽生佛前，若在家人，於命終後，當取亡者受用衣物，可分三分爲施三寶，由斯亡者業消福生，不應與其死尸著好衣物，何以故？無利益故，若出家人，所有衣物，如諸律教，若送亡人至其殯所，可安下風，置令側臥，右脇著地，面向日光，於其上風常敷高座，種種莊嚴，請一苾芻讀無常經，孝子止哀，餘皆志心燒香，散花，供養高座經典及散苾芻，然後安坐合掌，恭敬一心聽經，各觀已身，無常不久磨滅，令離世間，入三摩地，又請苾芻隨誦何呪，呪無蟲水滿

三七遍。滅亡者上。復說黃土亦三七遍。散亡者身。然後隨意。或安寧。或波中。或以火焚。或尸陀林。乃至土下。以此功德。令彼亡人百千萬億。俱脫那度。多劫十惡。四重五無間業。一時消滅。見佛開法。畢證菩提。七卷

又隨願往生經云。佛告普廣菩薩。衆生臨終。願生佛刹者。當浴身體。著鮮紫衣。燒香懸幡。歌詠三寶。讀誦尊經。廣爲病者。說諸因緣。譬喻言辭。苦空非身。四大假合。形如芭蕉。中無有實。又如電光。不得久停。故云色不久鮮。當歸敗壞。精誠行道。可得度苦隨心所願。無不獲果。十一卷

何謂鬼邪之所惱。蓋無神物。以匡持阿含經云。若人初生。皆有鬼神。隨逐擁護。若人欲死。鬼收精氣。行十惡人。若百若干共一神護。行十善者。猶如國王。以百千人而侍衛之。第二卷

鬼且不能爲殺活。人衰乘隙作災祥。譬喻經云。有人沽酒。鬼現來飲。告主人曰。明日當有一人持華。身有金銀。於湖中浴。卒死不出。汝可往取金銀。保後無憂。明日主人伺候。果見一人入水洗浴。上岸著衣。躡地而死。酒師前詣。取得金銀。後日鬼來。主人問言。我見此人著衣欲去。乃死。何不水中殺之。鬼答。我只知人壽命罪福。當至未至。不能活人。不能殺人。不能使人富貴貧賤。但欲使人作惡犯殺。因人衰耗而往。觀之。語其禍福。令人向之。設祠祀耳。第六卷

壽量盡即二種死。不平身故九因緣。論云。云何死。謂由壽量極故。此有三種。謂壽盡故。福盡故。不避不平等故。云何不避不平等故。死。如世尊說。九因緣。緣未盡。壽量而死。何等爲九。謂食無度量。食於不宜。不消復食。生而不吐。熱而持之。不近醫藥。不知於己。若損若益。非時非量。行非梵行。此名非時死。第一卷

智度論云。橫死者。謂無罪而死。或壽未盡。錯投藥故。或不顧藥法。或無看病。人或飢渴寒熱等。天命。是名橫死。第六卷

有情二者。變易死。謂阿羅漢及辟支佛。大力菩薩。意生身。乃至究竟菩提。第九卷

毘婆沙論云。不定法者。諸法未生。未可分別。如佛分別。樂經中說。佛告阿難。有人身口意善。命終墮獄。有人身口意惡。命終生天。阿難白佛。何故如是。佛言。是人先世罪福。因緣已熟。今世罪福。因緣未熟。或臨命終。正見邪見。善惡心起。垂終之心。其力大故。第三卷

諸經要集云。彌蘭王問那先。羅漢人在世間。作惡百歲。臨終念佛。死後生天。我實不信。復言。殺一生命。死入泥犁。我亦不信。那先問王。如人持一小石。置在水上。浮耶沒耶。王言。其石沒也。那先復言。如人持百枚大石。置在船上。其船沒不。王言。不沒。那先言。船中百枚大石。因船故不沒。人雖有惡。一時念佛。乘般若舟。不入泥犁。便生善處。何不信耶。其小石沒者。如人作惡。不知佛經。無舟之力。便入泥犁。何不信耶。王言。善哉。那先復言。愚人作惡。得殃乃大。智人作

惡得殃。乃小。譬如鐵在地。一人知燒。一人不知。兩人俱取。然不知者。其手大爛。知者少傷。作惡亦爾。愚者不能自悔。其殃乃大。智者知不當爲。能自悔過。其殃少耳。第十卷

在時爲善。必天上。臨終因悲。墮蛇中。維摩經云。昔有沙門。行草間。見大蛇。言和尙。問阿耨達王。否。答曰。聞蛇曰。我是也。沙門言。阿耨達王。立佛塔寺。功德巍巍。常生天上。何緣乃爾。蛇言。我臨終時。邊人持扇。墮我面上。令我眼悲。受是蛇身。沙門卽爲說經。一心樂聽。不食七日。命過。生天。却後數月。持花散佛。衆人怪之。在虛空曰。我阿耨達王。蒙沙門恩。聞法生天。今來謝耳。臨終待人。不可不護。病者心也。第三卷

經律異相云。有清信士。持戒精進。因疾困甚。婦大悲哀。我何所依。子何所佑。夫聞愛戀。大命將至。魂神卽遷。在婦鼻中。化作一蟲。啼哭不止。時因道人。往見其婦。蟲從鼻出。婦方脚踏道人。告曰。莫殺。是卿夫。婦化作此蟲。婦曰。我夫奉經持戒。何緣作此。道人曰。過起愛戀。今生爲蟲。道人爲蟲說法。卿既持戒。福應生天。但坐恩愛。墮此蟲中。蟲聞意解。命終生天。第七卷

斷命一稱。那謨佛。由斯純善。往生天。正法經云。昔有人受人所斷。斷命祭天。既被持縛。無所能避。唯念諸佛。一稱是言。那謨沒駄耶。言已。命終生三十三天。六十劫中。受勝妙樂。藥王軍菩薩。白佛言。此人何緣生彼。佛言。臨終純善。相應。發淨信心。歸依如來。一稱那謨沒駄耶。故是人卽爲深

依如來。一稱那謨沒駄耶。故是人卽爲深

種善根。又復於八十劫中得宿命智。在在所生離諸煩惱。息一切苦。丁字函

末後定力既現前。直使中陰而可轉。

大毘婆沙論云。室羅夜國昔有二人。一人修善未嘗作惡。一人作惡未嘗修善。修善行者臨命終時。順後次受惡業力故。欸爾地獄中有現前。便作是念。我一身中恒修善行。未嘗作惡。應生天趣。何緣有此中有現前。遂起念言。我定應有順後次受惡業。

今熟。此是地獄中有現前。即自憶念。一身以來所修善業。深生歡喜。由勝善思。地獄中有即便隱沒。天趣中有欸爾現前。從此命終生於天上。作惡行者臨命終時。順後次受善業力故。欸爾天趣中有現前。便作是念。我一身中常作惡行。未嘗修善。應生地獄。何緣有此中有現前。遂起邪見。撥無善惡。及異熟果。若有善惡異熟果者。我不應然。由訪因果。邪見力故。天趣中有尋即隱沒。地獄中有欸爾現前。從此命終生於地獄。如是有於趣亦可轉耶。第九卷

惡徒聞死便生驚。善者見亡何有畏。毘婆沙云。若人不修福德。則畏於死。自恐後世墮惡道故。多集福德。死便生於勝處。是故不應畏死。頌曰。待死如愛客。去如至大會。多集福德故。捨命時無畏。義字函

下冷上今乃善終。上冷下今必惡趣。諸經要集云。造善之人。從下冷觸至勝已上。煖氣後盡。即生人中。若至頭而熱氣後盡。即生天道。若造惡者。與此相違。從上至下。熱氣後盡。生於鬼趣。從腰至膝。熱氣後盡。生於畜生。從膝以下。乃至腳。盡生地獄。

中。無學之人入涅槃者。或在心煖或在頂也。南字函

臨終心識趣後身。不可說一與言異。十二因緣論云。如人臨命終時。心識為因。是故得生後身心識。而彼心識不可說一。不可說異。亦不離彼。亦不即彼。如是從燈生燈。從卵生卵。從鏡有像。從聲有響。從日從珠出生。其火從子生芽。如是等法。不名異彼。第三卷

佛示促壽令追慕。人命無常在。吸呼金光明最勝王經云。妙轉善薩。問四化佛。說釋迦牟尼壽量無限。云何示現短促。時化佛言。釋迦於五濁世出現之時。為欲利益眾生。令生信解。若見如來不般涅槃。不生難遭之想。所說經典亦不受持。所以者何。以常見佛。不尊重故。譬如有人見其父母多有財寶。便於財物不生希有難遭之想。所以者何。於父母財物生常想故。善男子。彼諸眾生亦復如是。若見如來不入涅槃。不生希有難遭之想。所以者何。由常見故。彼佛世尊不久住世。善巧方便成就眾生。第一卷

四十二章經云。佛問諸沙門。人命在幾間。對曰。在數日間。佛言。子未能為道。復問一沙門。人命在幾間。對曰。在飯食間。佛言。子未能為道。復問一沙門。人命在幾間。對曰。呼吸之間。佛言。善哉。子可謂為道矣。第七卷

罪業報應經偈。水流不常滿。火盛不久照。日出須臾沒。月滿已復缺。尊榮豪貴者。亦復過於是人。身既易失。不須生貪著。摩耶經偈。譬如旃陀羅。驅牛就屠所。步步近死地。人命復過是。已上總字函

古德頌。一盞孤燈照夜裏。上床別了機和鞋。三魂七魄夢中去。天曉知他來不來。死生既至終難免。天地雖寬豈可逃。四不可得經云。有兄弟四人。遠家棄業。山處閑居。得五神通。皆號仙人。宿對來至。自知壽盡。各各思議。吾等神足。飛騰自恣。所至無礙。今當方便。以免斯難。於是一踊空中。而自藏形。無常之對安知吾處。一人市中。人關之。處在中。避命。無常之對。趣得一人。何必求吾。一入大海。三百三十六萬里。下不至底。上於其中間。無常之對。何所求耶。一攀開山入藏。其中。無常之對。安知吾處。千時四人各各避命。竟不得脫。藏空中者。便自墮地。猶菓熟落。在山中者。於彼喪已。禽獸所啖。在海中者。爾時天命。魚龍所食。入關市者。死于衆中。佛既觀知。謂此四人暗昧不達。欲捨宿對。三毒未除。安脫此患。佛說頌曰。雖欲藏在空中。善處大海中。假使人諸山。而欲自翳形。以求不死地。未曾可獲定。是故精進學。無身乃為寧。對字函

出曜經偈。大地及日月。時至皆歸盡。未曾有一事。不被無常吞。第六卷

無常殺鬼多冤。罪福陰司有秤平。法苑云。宋武當寺沙門僧規。因赴白衣家。請無病忽死。二日而蘇云。那夜五更開門。巷間曉曉有聲。須臾五人乘炬火執信幡。逕來入屋。叱咤份規。規遽惶然。五人便以赤繩縛將去。行至一山。都無草木。土色堅黑。有類石鐵。俄至一城外。有立木長十丈。餘。上有鐵梁。左右有匱貯土。自有品數。約

死地。人命復過是。已上總字函

古德頌。一盞孤燈照夜裏。上床別了機和鞋。三魂七魄夢中去。天曉知他來不來。死生既至終難免。天地雖寬豈可逃。四不可得經云。有兄弟四人。遠家棄業。山處閑居。得五神通。皆號仙人。宿對來至。自知壽盡。各各思議。吾等神足。飛騰自恣。所至無礙。今當方便。以免斯難。於是一踊空中。而自藏形。無常之對安知吾處。一人市中。人關之。處在中。避命。無常之對。趣得一人。何必求吾。一入大海。三百三十六萬里。下不至底。上於其中間。無常之對。何所求耶。一攀開山入藏。其中。無常之對。安知吾處。千時四人各各避命。竟不得脫。藏空中者。便自墮地。猶菓熟落。在山中者。於彼喪已。禽獸所啖。在海中者。爾時天命。魚龍所食。入關市者。死于衆中。佛既觀知。謂此四人暗昧不達。欲捨宿對。三毒未除。安脫此患。佛說頌曰。雖欲藏在空中。善處大海中。假使人諸山。而欲自翳形。以求不死地。未曾可獲定。是故精進學。無身乃為寧。對字函

出曜經偈。大地及日月。時至皆歸盡。未曾有一事。不被無常吞。第六卷

無常殺鬼多冤。罪福陰司有秤平。法苑云。宋武當寺沙門僧規。因赴白衣家。請無病忽死。二日而蘇云。那夜五更開門。巷間曉曉有聲。須臾五人乘炬火執信幡。逕來入屋。叱咤份規。規遽惶然。五人便以赤繩縛將去。行至一山。都無草木。土色堅黑。有類石鐵。俄至一城外。有立木長十丈。餘。上有鐵梁。左右有匱貯土。自有品數。約

死地。人命復過是。已上總字函

古德頌。一盞孤燈照夜裏。上床別了機和鞋。三魂七魄夢中去。天曉知他來不來。死生既至終難免。天地雖寬豈可逃。四不可得經云。有兄弟四人。遠家棄業。山處閑居。得五神通。皆號仙人。宿對來至。自知壽盡。各各思議。吾等神足。飛騰自恣。所至無礙。今當方便。以免斯難。於是一踊空中。而自藏形。無常之對安知吾處。一人市中。人關之。處在中。避命。無常之對。趣得一人。何必求吾。一入大海。三百三十六萬里。下不至底。上於其中間。無常之對。何所求耶。一攀開山入藏。其中。無常之對。安知吾處。千時四人各各避命。竟不得脫。藏空中者。便自墮地。猶菓熟落。在山中者。於彼喪已。禽獸所啖。在海中者。爾時天命。魚龍所食。入關市者。死于衆中。佛既觀知。謂此四人暗昧不達。欲捨宿對。三毒未除。安脫此患。佛說頌曰。雖欲藏在空中。善處大海中。假使人諸山。而欲自翳形。以求不死地。未曾可獲定。是故精進學。無身乃為寧。對字函

出曜經偈。大地及日月。時至皆歸盡。未曾有一事。不被無常吞。第六卷

無常殺鬼多冤。罪福陰司有秤平。法苑云。宋武當寺沙門僧規。因赴白衣家。請無病忽死。二日而蘇云。那夜五更開門。巷間曉曉有聲。須臾五人乘炬火執信幡。逕來入屋。叱咤份規。規遽惶然。五人便以赤繩縛將去。行至一山。都無草木。土色堅黑。有類石鐵。俄至一城外。有立木長十丈。餘。上有鐵梁。左右有匱貯土。自有品數。約

死地。人命復過是。已上總字函

十餘斛形如五升。有一人衣幘並赤。語規曰。汝在世時有何罪福。規惶怖未答。赤衣人如局吏云。可開簿檢其罪福也。有頃更至長木下。提一既土懸鐵梁上。稱之如覺低昂。更謂規曰。此量罪福之秤也。汝福少罪多。應先受罰。俄有一人衣冠長者。謂規曰。汝沙門也。何不念佛。我聞悔過。可度八難。規於是一心稱佛。衣冠人謂吏曰。可更爲此人稱之。既佛弟子。幸可度脫。吏復上置秤之。秤乃正平。將規至監官前。解之。監官執筆觀簿。疑遲久之。又有一人朱衣玄冠。佩印綬執玉版來曰。簿上未有此人名也。監官愕然。命左右收錄云。須臾見反縛向五人來。監官曰。殺鬼何以監將人來。乃鞭之。少頃有使者稱。天帝喚道人來。既至帝前曰。汝是沙門。何不勤業而爲小鬼橫收捕也。汝命未盡。今放還生。勿屢遊白衣家。殺鬼取人亦多。冤濫。規曰。橫濫之厄。以何能免。帝曰。作福爲善。第三卷

兒亡父就闔王素。父至兒訶此老愚。法句喻經云。昔有梵志。少年出家。學至六十不能得道。歸家娶婦。生一男兒。聰辯可愛。七歲偶死。梵志痛切。我哭無益。不如往闔王所乞索兒命。於是齋戒齎持香華。發舍而去。道過前問。闔王何許。行數千里至深山中。見諸得道婆羅門。復前如問。婆羅門怒其愚。闔王所治之處。非是生人所可到也。當示卿方。西去大川。其中有城闔王常以四月四日。按行必過此城。可往見之。梵志奉教而進。果見闔王。啓言。晚生一男。欲以備老。七歲命終。願王布施還我兒。

命王言。卿兒今在東園。自往將去。梵志即往見兒。前抱哭曰。晝夜念汝。汝寧不念於我。兒呵之曰。癡婆。老公不達道理。寄住須臾。名人爲子。勿妄多言。不如早去。今我此間自有父母。須臾之頃。唐自空手。梵志泣恨而歸。我聞世尊知人魂神變化之道。復往白佛。具陳兒語。反以責我。無父子情。何緣乃爾。佛告梵志。汝實愚癡。人死神去。便更受形。然而父子因緣合居。譬如寄客。起則離散。愚迷縛著。計爲己有。沈溺生死。唯有慧者不貪恩愛。勤修經戒。滅除譴想。生死得盡。梵志聞已。豁然意解。得羅漢道。西卷

追亡功德七獲一。著力修營三七中。灌頂隨願往生經云。普廣菩薩白佛。父母親族命終。或墮三塗八難之中。受諸苦惱。爲其修福。得福以不。佛告普廣。爲此人修福者。七分之中。爲獲一也。何故爾乎。緣其前世不信道德。故使七分獲一。若以亡者。嚴身之具。堂宇室宅。園林浴池。以施三寶。此福最多。功德力強。可得拔彼地獄之殃。往生佛土。復次命終之人。在中陰中。身如小兒。竟三七日。罪福未定。應爲修福。代爲懺罪。如餉遠人。譬如世間犯罪之人。望諸親屬。救其危厄。以福德力。緣是解脫。普廣又白佛言。若人在世。不歸三寶。不行法戒。若其命終。應墮三塗。其人臨終。方生是善。得解脫。不佛告普廣。人臨終時。得生此心。無不解脫。所以者何。如人負債。依附王者。債主更畏不從求財。此譬亦然。天帝放赦闔羅除遣。及諸五官伺候之神。反更

恭敬。緣此福故。不墮惡道。解脫厄難。隨願往生。恭字面

塚塔精魂在彼否。升沈苦樂豈其中。灌頂經云。阿難問佛。若人造立墳塔。是人精魂在中。以否。佛言。亦在亦不在。阿難又問云。何亦在亦不在。佛言。其魂在者。若人生時。不種善根。不讀三寶。而不爲惡。無善受福。無惡受殃。無善知識。爲其修福。是以精魂在塚塔中。未有去處。是故言在。云不在者。或其前生在世之時。大修福德。精勤行道。或生天上。人間受福。及不信真。正殺盜造罪。隨在畜生餓鬼之中。備受衆苦。經歷地獄。故言不在塚塔中也。恭字面

祇是箇兒來受去。誤教五母喜還悲。五母子經云。沙彌年七歲出家。得道。自識夙命而笑曰。故我一身五母悲惱。爲第一。母子時。隣家亦生。然我短命。母見隣子。即悲惱也。爲第二。母子時。天命早夭。母若見人乳兒。即悲惱也。爲第三。母子時。十歲即亡。母見我類兒。食即悲惱也。爲第四。母子時。少年先死。母見同輩娶婦。即悲惱也。爲第五。母子時。七歲出家。我母憶念。即悲惱也。五母聚會。各說其子。咸增哀苦。我念生死輪回。如此。當勤精進。求道。西字

子孫弘善。饒鬼歌。兒女爲惡。好人哭。譬喻經云。佛與阿難到河邊。行見五百餓鬼。歌吟而行。復見數百好人。啼哭而過。阿難問佛。鬼何以歌。舞。人何以啼哭。佛答。餓鬼家兒。孫爲其作福。行得解脫。是以歌舞。好人家兒。孫唯爲殺害。無有與作福之者。後大火逼之。是以啼哭。西字

一子遭蛇螫以死 五親不顧遂無常
五無反復經云梵志因見田夫之兒遭蛇
螫死父殊不顧往報其母又不傷悲說向
其姊亦說譬喻言與其婦喻如宿鳥至報
其奴喻如犢子如是五人俱了生死梵志
問佛亦說生死本空

蓋字

雖具神通那免死 若能放下始無生
梵志黑氏經云佛說梵志得四禪定具五
神通善能說法闍王來聽不覺啼泣梵志
云仁者何悲王曰師善說法爭奈七日後
捨命來生我界志曰我得四禪定王曰亦
不免惡業志曰如何可免王曰可問佛志
即兩手持梧桐花上佛佛云放下著乃放
下一手花佛復云放下著又放一手中花
佛復云放下著志曰我兩手花俱已放下
更放下什麼佛云放下中間底志頓悟無
生法忍免業

其字

報應品第三十三四十八則

善享天人之快樂 惡投鬼畜以非堪
正法念處經云若持不殺戒生四王天不
殺不盜生三十三天不殺盜不邪淫生夜
摩天不殺盜淫不妄言綺語惡口兩舌生
兜率天受世間戒信奉佛戒不殺盜淫乃
至兩舌生化樂他化自在天

杜字四
第二卷

三界差別經云十善能令衆生得欲界天
報復有十善能令衆生得色界天報爲修
有漏十善與定相應此則色界定善業也
復有四業能令衆生得無色界天報一謂
過色想入空處二謂過空處定入識處定
三謂過識處定入無所有處定四謂過無
所有處定入非非想定此界何故不言十

善業者謂此界是無色報離色而修

同上

中阿含經云都提子白佛何因何緣彼衆
生者俱受人身而有高下所以者何我見
有短壽有長壽者見有多病有少病者見
不端正有端正者見無威德有威德者見
有卑賤族尊貴族者見無財物有財物者
見有惡智有善智者世尊答言若人殺生
乃至蠱蟲無有慈心身壞命終必至惡處
生地獄中來生人間壽命短促當知此業
有如是報若人斷殺有慚有愧有慈悲心
饒益一切乃至蠱蟲身壞命終必昇善處
生於天中來生人間壽命極長所以者何
謂斷殺故當知此業有如是報若人或以
手拳或以刀杖觸殺衆生身壞命終必至
惡處來生人間多有疾病若不觸殺衆生
死昇善處來生人間無有疾病若人急性
多惱有少所開便大瞋恚死至惡處來生
人間形不端正若性不急及無瞋恚死昇
善處來生人間形體端正若人見他有物
便生嫉妬死至惡處來生人間無有威德
若人不懷嫉妬死昇善處來生人間有大
威德若人驕傲大慢彼可敬不敬可重不
重可貴不貴可供養不供養可與道不與
道可向又手禮拜問訊不向又手禮拜問
訊死至惡處來生人間卑賤族若不憍
慢乃至問訊死昇善處來生人間尊貴
族若人不行布施不施沙門梵志貧窮孤
獨遠來乞者飲食衣被華鬘塗香屋舍床
榻明燈給使死至惡處來生人間無有財
物若行布施乃至給使死昇善處來生人
間多有財物若人不數數往詣名德沙門

梵志隨時問義何者爲善何者不善何者
爲罪何者非罪何者爲妙何者不妙何者
爲白何者爲黑白黑從何生何義現世報
何義後世報設問不行死至惡處來生人
間有惡智若人數數往詣彼問問已能
行死昇善處來生人間有善智當知作
短壽相應業必得短壽作長壽相應業必
得長壽乃至作惡智相應業必得惡智作
善智相應業必得善智

第四卷

但推今果驗前因 復以今因明後果
備法云爲人豪貴國王長者從禮事三寶
中來爲人大富從布施中來爲人長壽從
持戒中來爲人端正從忍辱中來爲人勤
修無有懈怠從精進中來爲人才明遠達
從智慧中來爲人普賢清徹從歌詠三寶
中來爲人潔淨無病從慈心中來爲人不
淨從嗔中來爲人貧乏不潔己者從狗中來
從鼠中來從羊中來爲人輕躁不能忍事從
獨猴中來身體腥臭從魚鼈中來爲人含
毒從蛇中來無慈悲心從虎狼中來爲人
短小輕蔑人故爲人醜陋喜瞋恚故生無
所知不學問故爲人瞋愚不教他故爲人
瘡癩誘毀人故爲人下使負債不償故爲
人醜黑遮佛光明故生羣鹿中驚怖人故
生墮龍中喜調戲故身生惡瘡鞭撻衆生
故人見歡喜見人歡喜故喜遭惡官寵繫
衆生故聞說法語於中兩舌亂人聽受
後墮耽耳狗中聞說法語心不覺後生
長耳驢中慳貪獨食墮餓鬼中出生爲人
貧窮飢餓惡食餉人後墮猪狗燒煨之中
劫奪人物後墮羊中人生剝皮食噉其肉

喜偷盜人後生牛馬爲人下使喜作妄語
傳人惡者死入地獄炸銅灌口拔出其舌
以牛耕之喜飲酒醉墮涕屎泥犂之中罪
畢得出生狸狸中後得爲人頑無所知夫
處富貴爲人上者鞭杖於下無所告訴死
入地獄受諸苦報從地獄出墮水牛中貫
穿鼻口挽船牽車大杖打仆償往宿殃

華嚴經云衆生所造十不善業乃是地獄
畜生餓鬼受生因於中殺生之罪能令衆
生墮於地獄畜生餓鬼若生人中得二種
報一者短命二者多病偷盜之罪亦令衆
生墮三惡道若生人中得二種報一者貧
窮二者共財不得自在邪淫之罪亦令衆
生墮三惡道若生人中得二種報一者妻
不貞良二者不得隨意眷屬妄語之罪亦
令衆生墮三惡道若生人中得二種報一
者多被誹謗二者爲他所誑兩舌之罪亦
令衆生墮三惡道若生人中得二種報一
者眷屬乖離二者親族弊惡惡口之罪亦
令衆生墮三惡道若生人中得二種報一
者常聞惡聲二者言多諍訟綺語之罪亦
令衆生墮三惡道若生人中得二種報一
者言無人受二者語不明了貪欲之罪亦
令衆生墮三惡道若生人中得二種報一
者心不知足二者多欲無厭瞋恚之罪亦
令衆生墮三惡道若生人中得二種報一
者常被他人求其長短二者常被於他之
所惱害邪見之罪亦令衆生墮三惡道若
生人中得二種報一者生邪見家二者其
心顛曲

毘奈耶偈云假令經百劫所作業不亡因
緣會遇時果報還自受

又偈云欲知前世事今生受者是
來因今生作者是

業分罪福不動因 報有現生并後受
正法念處經云業行有三謂福業行是人
天因罪業行地獄等因不動行是色界因

優婆塞戒經云衆生造業有四種一者現
報 今身作福善惡業即二者生報 今身造業次後
身受之是名現報 二者生報 今身造業次後
身受之是名生報 三者後報 今身造業次後
身受之是名後報 四者無報 今身造業次後
身受之是名無報 報無報等業是如婆沙論問曰何故不善業有漏法
以時然後生其如種子其性如此無報業復有四
種一一定報不定 有可轉故報不定 二報
定時不定 由業力定報不可改然三時報俱定
由業定故 四時報俱不定 由業亦不定故 若果
報定應後受者是業可轉現在受之何以
故善心智慧因緣力故惡果定者亦可轉
輕何故名果報定當作無悔專心作故立
誓願故作已喜故得果報定餘皆不定衆
生業有輕重遠近隨其因緣先後受之謂
如修身修戒修心修慧定知善惡常有果
報是人能轉重業爲輕輕者不受若遭福
田遇善知識修修善善是人能轉後世重
罪現世輕受若人具有欲界諸業得阿那
含果能轉後業現在受之阿羅漢果亦復
如是

如賢愚經云時有女人名檀膩伽極貧夫
婦二人共有一氈若夫出行則被而往婦
便裸體坐於草蓐若婦被氈出外夫則裸
坐比丘至門見是女人因教化之女人語
夫我等先不布施到此貧窮後世何資夫

答家窮當以何施婦曰我欲以此氈施夫
言相共一氈出入求活今若用施欲作何
計婦曰寧施而死後世有資不施而死後
生轉苦夫喜而從婦出白比丘言可上屋
上我當布施比丘答言汝常而施爲汝呪
願女言唯此被氈內於無衣不宜此解入
去乃脫授與比丘比丘呪願持至佛所衆
嫌垢汚佛言我觀此會清淨大施無過是
氈大衆竦然王與夫人各脫寶衣送與夫
婦召至會下聽法

經律異相云波羅奈國日難長者大富爲
人慳嫉常勸門監乞者勿通子旃檀亦習
父風日難既死托於盲婦腹中出世兩日
亦盲乞食養之年至七歲乞於其子旃檀
之家縶入中庭門監打出頭傷臂折門神
謂之言曰汝得是痛尙爲小小其大在後
前世有財不施故得此報佛因行化到此
視彼盲兒手摩其頭目便開明折傷即愈
因識夙命佛問汝是前世日難長者不對
曰是也佛告阿難一世父子不相識矣

婆沙論云有一屠兒七生以來常屠不落
三塗然生人天往來此山七生以前曾施
辟支一食福力故令七生不墮惡道然此
人七生以來所作屠罪之業過七生已次
第受之無有得脫善惡俱爾

諱惡因發頭頭著 業熟如言一一償
賢愚經云有微妙比丘尼得阿羅漢果與
諸尼衆自說往昔業報一長者其家巨
富唯無子息便取小婦夫甚愛念後生一
男夫婦愛惜大婦懷妬私自念言此兒若

男夫婦愛惜大婦懷妬私自念言此兒若

男夫婦愛惜大婦懷妬私自念言此兒若

男夫婦愛惜大婦懷妬私自念言此兒若

男夫婦愛惜大婦懷妬私自念言此兒若

男夫婦愛惜大婦懷妬私自念言此兒若

大當攝家業我唐勤苦不如殺之即取鐵針刺兒頭上後遂命終小婦疑是大婦殺之大婦呪誓若殺汝子使我世世夫爲蛇螫所生兒子水漂狼咬自食子肉身現生埋父母家舍失火而死作是誓已後時命終緣殺兒故墮地獄苦後生人中爲梵志妻先生一子再產月滿夫婦相將歸父母舍前所呪誓今悉受之時有毒蛇螫殺其夫婦見夫死悶絕復蘇涕泣前進渡一大河即留大兒著於此岸先抱小者渡著彼岸還迎大兒兒見母來入水趣母水即漂亡救之不得復趣小兒已遭狼咬母哭前進逢人問及我家安否答言父母眷屬近日失火一時死盡後復適人因以就產夫醉暮歸開門不逮墮而打之殺兒煮熟逼歸令食後因逃走到波羅奈國適第三夫數日亦死時彼國法夫歸相愛夫死之時婦合生埋自慰責言宿有何罪連遭此禍即往佛所求哀出家由過去施辟支一食發願力故值佛出家證阿羅漢觀知前世殺兒之業所作呪誓一一受報微妙自說昔大婦者今我身是也

答曰汝先世時爲作相師相人吉凶多虛少實毀譽動人遂惑衆生以求財利故獲斯報

射者托兒多天命 讚人爲父俱因哀 諸經要集云有一長者財富無數正有一子娶方七日夫婦遊園有一柰樹高大好花婦欲此花夫便登樹枝折墮死父母嗔哭絕而復蘇佛悉其愚往問訊之萬法無常生則有死罪福相隨此兒三處爲其哭泣長者自佛此兒何罪而於中天佛告長者昔有一兒持弓射雀邊有三人語之若能中雀世間健兒兒即美引弓射之雀中而死三人助笑歡喜而去經歷生死相會受罪如是三人一人有禍今在天上一人爲龍一人今長者是兒者前生爲天之子墮樹而終次爲龍子金翅鳥王取而食之今日三處涕泣以其射雀助彼喜故受此痛報

讀殺共凌欣喜者 生子皆亡痛報之

鬼問目連經云我生男女皆端正而死何罪所致答曰汝爲人時見人殺生助其歡喜共取其肉殺放短命喜故痛毒今受華報果在地獄

以酒施人恩報 不孝生兒反敬來

又云我受此身常無知何罪所致答言汝爲人時以酒施人今受華報果在地獄

正法念處經云若人以酒與會俗衆若與戒人若寂靜人寂滅心人禪定樂者濁亂戒人墮叫喚獄

鬼問目連經云我所生子皆反敬我何罪

所致答言汝爲人時不修孝養今受華報果在地獄

近世有人兒子不孝見兒生兒詩以譏之聞備生箇丈夫兒備生還似我生時備今餓我渾閑事祇恐備兒餓我兒

有母四言營供設 非兒道力易除殃

百緣經云昔優多羅父亡白母出家母言何必出家若欲請諸沙門婆羅門隨汝供養兒聞是語數數營供母生厭患背後罵沙門等兒既不在許以飲食棄地兒歸謂其齋設不勝其喜母後命終墮餓鬼中兒次出家證羅漢果禪定間見一餓鬼稱是其母比丘怪言我母在時布施何受斯報餓鬼答言我以慳貪不曾供沙門等故墮餓鬼二十年中未曾得食及以漿水設我向河河竭向菓菓枯爲請佛僧及爲懺悔當脫此身時兒比丘如言修營生切利天

弟用兄財尚有報 我認彼物豈無償

應驗錄云長樂鄉人有婢名春一日有粥未喫置於簞前爲猪竊食春以火杖打之猪竄于山至夜不歸大家不知夜夢亡弟後山巖間訴曰我欠兄錢五百作猪償兄飢食春粥治我太甚願兄作主大家明早訪巖石間得猪而歸問春果爾越二日猪死賣錢止于五百評曰雖能感夢於其終易若戒貪於其始弟用兄錢債業尙爾何況餘親異姓財帛交往不可不明也

坐欠一千成夙債 曾經三反作牛還

臂喻經云昔迦羅越出錢爲業有二人舉錢一萬至時還之後日二人復相謂言我

曹各近就舉十萬。脫之不還。有牛繫在簾裏。語二人言。我先世時坐欠主人一千。三反作牛。猶故不了。況君取於十萬。二人驚怪。說牛之語。主人放著群中。不用。即呪願。若有餘錢。悉以布施。自今以後。莫受畜生。牛後命過。得生人中。第七卷

初語代還終爽約。多生成債。每來徵。百緣經云。佛將比丘入城乞食。逢一婆羅門。以指畫地。與我五百金錢。爾乃聽過。佛住不進。上聞國王。種種等。各賣珍寶。與婆羅門。皆不肯受。時須達長者。即與金錢五百。乃聽佛過。比丘白佛。何因緣故。如是見。佛言。過去善生太子。將諸親友出遊。路逢一人。共輔相子。博博戲。時輔相子負彼戲人金錢五百。太子語之。若彼不與。我當代償。後輔相子自恃勢力。終竟不還。於是以來。無量世中。從我索債。佛告諸比丘。彼太子者。我是。輔相子者。須達是。戲人者。婆羅門是。凡負債者。不可不償。乃至成佛。不脫此難。第四卷

毀佛醜故。蘇招醜。因聖倫來被誘。偷百緣經云。波斯匿王末利夫人。生一女兒。而貌極醜。身體醜。澁猶如蛇皮。頭髮醜。強猶如馬尾。王心不喜。便勅內官。勤加守護。勿令外見。此女漸長。常以嫁娶。王憂無計。便勅一臣。推求豪族。今貧之子。引至王所。密與語之。我女極醜。當以妻卿。貧人白王。當奉教勅。王云。常閉幽關。勿令外見。即拜女。夫授為大臣。因與豪族共為邑會。月月更作。夫婦偕來同會。唯彼大臣。獨不將婦。眾人疑怪。今當設計。勸酒令醉。解取開鈎。

販開其門。共觀彼婦。此女自責。何罪幽閉。不親日月。今佛在世。衆生有厄。即往度之。志心遙禮。唯願哀憫。來到我前。佛知其意。從地涌出。紺髮相現。其女既見。頭髮自然。細軟亦紺。青色。佛漸現面。現身金色。見是此女。惡相。隨見化滅。體貌端嚴。猶如天女。佛為說法。證須陀洹。爾時五人。開門見其端正。怖怖不來。乃至若是。同以戶鈎繫於元處。會罷歸家。大臣見婦端嚴。欣然問言。汝是何人。婦答夫言。我是汝婦。具以上事。同往白王。王見歡喜。即勅嚴駕。共詣白佛。不審此女宿植何福。生於王家。復造何業。受彼醜形。佛言。昔有長者。常供養一辟支佛。身體醜惡。小女見之。輕慢呵罵。而醜皮。佛後涅槃。現大神變。其女悔過。毀辟支。故常受醜形。向其懺悔。今得端正。并生豪貴。第八卷

雜寶藏經云。昔闍賓國有阿羅漢。名曰離越。山中座禪。一人失牛。逐後至離越所。時因離越煮草染衣。忽然變作牛皮。染草變成牛肉。染汁變成牛血。所持鉢盂。變成牛頭。牛主見已。即縛詣王。付獄。經十二年。常與獄監。針馬除糞。離越弟子。得阿羅漢者。有五百人。觀其師。不知所在。業緣欲盡。有一弟子。親見師在闍賓獄中。即來告王。我師在獄。願乞理斷。王即遣使檢校。有僧悉放。離越聞已。踊身虛空。作十八變。王即懷禮白言。何業在獄受苦。離越答言。我曩亦曾失牛。誑辟支佛。一日一夜。後墮三塗。受無量苦。除殃未盡。今得羅漢。猶被誑誘。是諸衆生。慎訪人故。第七卷

口曾輕謗師和尚。罪畢還為賤婢兒。

三昧海經云。須達長者有一老母。謹勸家業。一切委之。長者行施。老母生障。惡聲流布。末利夫人云。須達如好蓮花。人所樂見。云何復有毒蛇護之。夫人因呼老母入宮。實之時。佛亦至。老母不喜見佛。以扇覆面。扇如明鏡。無所障礙。回頭東視。東方有佛。南西北方。上下俯仰。亦復如是。以手覆面。時手十指。皆化為佛。老母閉目。心眼即開。見虛空中。一切化佛。老母佛見。邪見不信。猶能除却八十萬億生死之罪。況復善意恭敬禮拜。夫人白佛。願化邪女。佛言。此女罪重。於佛無緣。於羅漢羅有緣。即令羅漢羅化作轉輪聖王。優從往長者家。告言。老母宿福。欲為女寶。老母歡喜。敬禮聖王。以如意珠。照之。現玉女相。聖王勸行十善。老母悔過。既調伏已。羅漢羅還復本身。為受三歸五戒。證須陀洹。投佛出家。夫人白佛。老母何罪卑賤。何福遇佛。佛言。過去有快見王子出家。和尚為說大空之義。王子謗言。我大和尚。空無智慧。但能讚歎虛無。空事。願我後生。不樂見也。我阿羅漢。智慧辯才。願於生生。為善知識。王子比丘法說非法。非法說法。死墮阿鼻。八十億劫。罪畢為人。五百身中。變猴無目。千二百身。為婢。爾時和尚者。今我是。阿羅漢者。今羅漢是。王子比丘者。此老母是。第六卷

背義殺胎。斷雙臂。忘恩。折樹。自身傷。智度論云。不知恩人。甚於畜生。有人入山伐木。迷失道路。時值暴雨。日暮飢寒。惡蟲毒獸。欲來侵害。是人入一石窟。窟中有一

大熊見之恐怖而出。熊語之言。汝勿生怖。此舍溫暖。可於中宿。時連雨七日。當以甘菓美水供此人。七日雨止。熊將此人示其道徑。熊語人言。我是罪身。多有冤家。若有問者。莫言見我。人答言。爾此人前行遇獵者。問汝從何來。見有獸不。答言。我見一熊。於我有恩。不可相示。獵者言。汝是人。當以人類相親。何以惜熊。今一失過。何時復來。汝示我者。與汝多分。此人心變。即將獵者示熊之處。獵者殺熊。即以多分與之。此人展手取肉。二肘俱墮。立字兩

折樹經云。維耶離國有五百人。入海採寶。寶船少還。經歷深山。日暮止宿。預嚴早發。四百九十九人皆引已去。一人臥熟失伴。遇雪迷路。啼哭呼天。有大檀香樹。樹神謂窮人言。可止留此。相給衣食。到春可去。窮人便留。至于三月。樹神言。受恩得全。身命未有微報。念親恩。還樹神言。善以金一餅賜之。窮人臨去問言。此樹願知其名。神言。不須問也。窮人復言。依此三月。情歸不忍。若到本國。當揚樹恩。神言。樹名旃檀。根葉治人百病。其香遠聞。世之奇異。人所貪求。不須道也。窮人還到故國。時王得病。惟旃檀香可以愈之。宣令募求。得此香者。拜封為侯。妻以小女。窮人聞賞祿重。便詣白王。我知旃檀香處。王令近臣。即將窮人往伐。使者見樹。洪茂茂盛。不忍伐之。樹神空中告言。但伐之。伐已。以人血塗肝。腸覆上。樹生如故。使者聞言。乃令人伐彼。時樹枝擗殺窮人。衆議如神所告。便將窮人肝血。以祠樹生。仍舊車載所伐。以還國中。治

王頓愈。阿難白佛。是窮人何無返復。背樹神恩。佛言。維衛佛時。父子三人。父奉五戒。大兒燒香獻佛。小弟愚癡。輒以衣覆香土。兄言。何以犯之。弟起惡意。誓言。斷兄兩足。兄復起念。當拍殺弟。父言。汝二子。靜使我頭痛。大兒報言。願破我身。為藥。令父平損。弟與惡意。欲斷兄足。後果將人斷樹。兄欲拍殺弟。今作樹神。果以樹為體。拍殺其弟。國王頭痛者。其父也。奉齋精進。故得尊貴。果亦頭痛。佛言。罪福報應。如影隨形。學士兩

畜尚知恩能厚報。人何負德。取深殃。六度集經云。昔菩薩為大理家。積財巨億。慈向衆生。見市賣鹽。心悼之。問價貴賤。鹽主曰。百萬。菩薩答云。大善。將鹽歸家。臨水放之。鹽至。後夜來。齧其門。語菩薩曰。無以答恩。知水盈虛。洪水為害。願速嚴舟。臨時相迎。菩薩啓王。信用其語。迂下處高。鹽至。水來。即急下。載隨鹽所之。有蛇起船。菩薩曰。取鹽云。大善。狐來。亦取。鹽云。亦善。又親人。漂呼天。乞救。菩薩曰。取。鹽曰。慎勿取也。菩薩曰。蟲類尚濟人。豈不救。於是取之。後龍辭曰。恩畢。請退。狐蛇繼去。狐以穴居。獲伏藏黃金百斤。以報菩薩之恩。漂人曰。分吾半矣。菩薩以十斤惠。漂人曰。掘家劫金。何不平分。菩薩答云。貧困者。吾以等施。汝欲專之。不亦偏乎。漂人遂告有司。菩薩見拘。無所告訴。蛇遂嚙藥人。獄付菩薩曰。吾將辭於太子。其毒莫治。菩薩以藥聞王。傳即瘳矣。蛇如所云。太子命危。王令曰。能濟者。封之相國。菩薩上聞。一傳果瘳。王喜問之。陳其本末。王自咎曰。吾聞甚哉。封為

相國。即誅漂人。佛言。理家者。吾是。國王者。彌勒是。龜阿難是。狐秋露子是。蛇目連是。漂人調達是。第十卷

杖倚佛圖天貴隱。蟻活陰功促壽延。目連問戒律經云。問佛。得持物。倚不。答不得犯。昔一比丘。入寺禮佛。有婆羅門。善相。相比。比丘有天子貴。語女適之。比丘答言。容禮佛。還因入寺中。輒以錫杖倚佛圖。墻。既出。便問婆羅門。言。與我不。答曰。向見貴相。故與。今無此相。故不與也。於是佛墻及塔廟。壁不可倚物。消其福德。第十卷

經律異相云。昔有比丘。得六神通。一小沙彌。師知其命。餘止七日。語令歸家。八日却來。沙彌辭去。遇雨。滂沛。地有蟻穴。流水將人。沙彌念曰。我佛弟子。一著慈心。二者活生。決水退去。沙彌歸家。無有他變。八日乃還。師遙見之。怪其所以。即入三昧。見其救蟻。現世延壽。師言。汝曾作功德。不沙彌言。七日在家。無他功德。師言。汝命應盡。以救蟻。故壽增八十。沙彌信善。有報。勤修不懈。得羅漢果。第二卷

陰德既施。名可取。持心不二。鬼須驚。應驗錄云。近世有人。夙喪父母。及冠。唯叔父存焉。叔有七子。一日叔謂姪。吾當與汝析籍。姪曰。如何處其產業。叔曰。分之。為二。姪曰。誠不忍。諸兄弟共一分。可為八分。叔固辭。姪曰。不可。遂作八分之。幾十七歲。預薦入京。時同館者二十餘輩。有術士。遍視之曰。南宮高第。獨此少年。諸貢士。咸斥術者曰。汝何謬耶。吾等皆大手筆。久歷場屋。豈不如一乳臭兒。術者曰。文章非我所

知但此少年滿面陰德之氣必積善之所致及放榜果獨成名餘皆下第

又云林述中博士嘗言有一郡鼓角樓樓三更時即有鬼掩其鼓擊之不鳴兵級屢以失更見治甚苦乃往見一禪師求以禪之術師曰汝候其來則連執之級曰執恐不獲師曰但禁氣勿言級如所論夜果得鬼天欲將曉鬼乃哀告兵級吾於太守暨諸寮屬並無所畏其所畏者獨二人一某寺禪師一某處黃二叔汝可赦吾不復來矣某寺禪師即兵級所訪者素有道價人皆欽仰黃二叔者未知何等人明日聞於太守召而語之乃一老圃鬻菜為業凡三十年菜之老嫩束之大小持心不二然老圃於物不欺有所寸長故使鬼神欽畏如此而況世之君子有大過人者乎

貪污天削公侯籍

驅役人冤棄膏價

又云法海佳禪師云一尉巡歷經山寺宇例皆狼籍到一院見辟除潔淨索浴隨聲應云湯辦矣踰月再到潔淨如前復索湯浴亦隨聲應云湯辦矣尉嗟賞之後日復來乃見狼籍索湯移時莫得尉嘆曰向來其謹如彼今來其慢如此叱主院僧僧曰昔尉之來某預得夢白衣神人報曰明日相公至掃洒所在與辦湯水今日尉來某不得夢所以狼籍非敢怠也尉察其神依著乃本廳土地即取僧詞歸廳具章奏上帝曰以某果有相位則神第三回何不亦報某若果無則神不合誣我感人章未焚尙就寢旦夢其神曰竊窺上界錄籍知尉有相公分也故按籍以報治下尉近領枉

法藏殺平人損陰德而司祿籍者稟天命已削去相位幸宜見察勿徒罪我而事章奏且世人既處富貴之地便謂分定不循義理殊不知禍福隨時變異以此可見不可不慎

法苑云隋揚州下士瑜者父以平陳官授儀同屬人築宅不還其價作人求錢瑜父鞭之無所告訴皆怒之曰死當與我作牛瑜父後亡果有牛產一犢腰間黑文橫絡周匝如人腰帶右跨亦有白文斜貫正如極笏牛主呼曰下公何為負我犢即屈膝以頭著地瑜以十萬贖之牛主不許後死瑜乃收葬以父之禮

諱中書祿之預定

孔參軍罪以無差

宗鏡云昔韓公渥之在中書也嘗召一吏不時而至怒將罪之吏曰某別有所屬不得遽至公曰宰相之吏更屬何人吏曰某不幸兼屬陰官公謂不誠怒曰既屬陰官有何所主吏曰某主三品以上食料公曰若然我明日當以何食吏曰此雖細事不可顯言乞疏於紙過後為驗乃如之而繫其吏明日遽有詔命既對適遇進食糕糜一器上以其半賜公公食之美又以賜之既退腹脹歸于私第召醫視曰食物所壅宜服少橘皮湯至夜可飲漿水明且疾愈思前吏言召之視其書云明晨相公只食一釘半糕糜橘皮湯一盞漿水一盞皆如其言公復問人間之食皆有籍耶答曰三品以上日支五品以上有權者旬支無則月支凡六品至一命皆季支其不食祿者年支故知飲啄有分豐儉無差所謂玉食

錦袍鴉衣藥簪蕭門金屋千馴一氣皆因最初一念而造心跡纖現果報難逃以過去善惡為因現今苦樂為果必然之理也

法苑云

唐武德中遂州總管府記室參軍孔恪暴死一日而蘇說至官所問何故殺牛兩頭恪云不殺官曰弟證汝殺弟死數年矣因呼弟至枷械甚艱弟曰兄前奉使招慰獠賊使某殺牛會之實奉兄命非自殺也恪曰使弟殺牛是實然國事也恪何有罪焉官曰汝殺會獠以招慰為功用求官賞以為己利何云國事也又問恪何殺兩鴨恪曰前任縣令殺鴨供官客耳豈恪罪耶官曰官人自有料無鴨汝以鴨供之將以美饗非罪如何又問何故復殺雞卵六枚曰平生不食雞卵惟憶小年九歲時寒食日母與六卵因煮食之官曰然欲推罪母也恪曰不敢但說其因耳此恪自殺也官曰汝殺他命當自受之言訖忽數十人執恪將出恪大呼曰官府亦大枉濫官聞之呼還曰何枉濫恪曰生來有罪皆不遺生來有罪皆不見記者豈非濫耶官問主司恪有何福何不為錄主司對曰量其罪福多少若福多罪少先令受福若罪多福少先令受罪然恪福少罪多故未論其福官怒曰雖先受罪何不唱福示之命鞭所條之福亦無遺者官謂恪曰汝應先受罪我更令汝贖七日可勸追福遣人送出乃蘇恪大集僧尼行道懺悔遂說其事七日命終

第一卷

但愛存他成已業 寧知托子壞其家

應驗錄云有僧積財至五百緡鄉親厚者告之汝出其財吾出其力厚海為田成均分僧從之踰二年田成鄉人欲全得即以所用錢還且曰汝僧何用田為僧雖不平然而於法不許營置無所伸訴陰祝願生其家為無賴子盡鬻其田以償吾志未幾僧死鄉人妻感夢有娠果得男兒年未及冠強以非理破壞產業其父嗟怨致死

天神反敬前身骨 惡鬼轉鞭舊日尸 育王譬喻經云昔日行人見彼路傍有一死人天神下來散花尸上以手摩之行人問言觀君似天何敬是尸答曰是我故身前生之日孝順父母忠信事君奉敬三寶受師父教令我生天良由其恩故來報耳前行復見又一死人惡鬼鞭之遂問已死鞭之何謂鬼言是我故身在生之日不忠不孝種種非為令我惡報故來鞭耳

彼此業如終共處 夫妻修異豈同天 雜寶藏經云昔舍衛國有一長者造塔寺後命終生天其婦追憶常帶夫之所造塔寺夫下語之我是汝夫以作塔寺功德生天見汝憶我故來相見奈人身臭穢不復可近汝欲復為吾妻者勤供佛僧修掃塔寺願生我天婦用夫言命終生天還為夫婦相將見佛佛為說法得須陀洹果

分別功德論云昔舍衛國夫婦二人敬信三寶其婦先亡生切利天以為天女觀見本夫今已出家尋下夫前告曰君宜精進若得生天願同一處還為我夫時夫比丘積功轉勝應生第四兜率天上天女復來

語君福勝應生兜率我今不復得君為夫比丘聞已倍更精進得阿羅漢果

人觀穢惡畜為淨 業力差殊見不同 攝大乘論釋云頌曰鬼傍生人天各隨其所應等事心異故功義非真實釋曰鬼傍生人天各隨其所應者謂於傍生見有水處餘鬼見是陸地高原於人所見有糞穢處猪等傍生見為淨妙可居室宅於人所見淨妙飲食諸天見為臭穢不淨如是衆生於等事中心見異故

愚者小怨終大報 智人重業却輕償 涅槃經云師子吼菩薩白佛云何現世輕報地獄重受地獄重報現世輕受佛言一切衆生凡有二種一者有智二者愚癡若能修習身戒心慧是名智者若不能修身戒心慧是名愚癡云何不修身者不能深觀是身無常無住危脆念念滅壞是塵境界不修戒者不能具足尸波羅蜜不修心者不能具足禪波羅蜜不修慧者不能具足般若波羅蜜善男子若有不修身戒心慧之人於小惡業得大果報譬如蠅為唾所粘不能得出是人亦爾於小罪中不能自出心初無悔不能修善覆藏瑕玼雖有過去一切善業悉為是罪之所垢汚又如小器之水僅堪一升其味鹹苦難可得飲又如貧人負他一錢不能償故身被繫縛多受衆苦是人罪業亦復如是是故能令現世輕報地獄重受若有修習身戒心慧能觀諸法同如虛空不見智慧不見智者不見愚癡不見愚者不見修習及修習者是名智者能令地獄果報現世輕受是

人設作極重惡業思惟觀察能令輕微如恒河中投一升塩水無鹹味飲者不覺如巨富者雖多負人千萬寶物無能繫縛令其受苦是故能令地獄重報現世輕受

雖救五千藏天際 更沒一箇活孟中 譬喻經云昔琉璃王與舍夷國有冤引兵伐之目連憫而白佛以四方便救免一者舉舍夷國著虛空二者舉著海中三者舉著鐵圍山間四者舉著他方令琉璃王不知其處佛告目連衆生有七不可避一生二老三病四死五罪六禍七因緣欲免莫能如卿威神可得此宿對業不可得離於是目連私取舍夷國四五千入盛著鉢中舉放虛空星宿之際琉璃王伐舍夷國三億人已引軍還國目連往佛作禮自貢高曰琉璃王伐舍夷國弟子救四五千入今在虛空盡皆得脫佛告目連卿曾往看鉢中人不否曰未視之目連即以道力下鉢果見其中人皆死盡信知宿對不可逃也

佛既已登無上覺 身尚難逃夙昔愆 菩薩處胎經云造行善薩白佛且置過去未來欲聞世尊現身行果報佛告造行善薩過去未來行果報亦是現在作現在所作行果報亦是過去未來受對因緣今當與汝說之昔我或修淨行或不修淨行初求佛道諸漏已盡神通變化燦然大悟三界都苦唯我為樂於尼連水邊六年苦行日食一麻一米斯由曩者向一緣覺犯四口過斷絕一施今受輕報我既成

覺犯四口過斷絕一施今受輕報我既成

覺犯四口過斷絕一施今受輕報我既成

覺犯四口過斷絕一施今受輕報我既成

覺犯四口過斷絕一施今受輕報我既成

佛爲五百摩訶子惡聲誹謗在諸街巷稱
言佛道非真時國人民有信不信信者信
地法地不信者外道凡夫今雖成佛行本
不朽業報難離佛身如是何況羅漢辟支
能免行報而說頌曰我成最正覺三界無
等倫故受九報對宿行牽連轉我有三昧
力金剛不可沮不能避報業捨而不受對
羅漢辟支佛債對復甚我行業所迫逐何
處可得免智慧舍利弗常行佛功德下場
須彌執杖梵志打骨碎如芥子婆竭阿羅
漢降伏難陀龍臨取滅度時眼瞤墮無數
金華比丘尼神德難可量化作轉輪王統
領四天下捨壽人無爲支節刀劍解辟支
名光相無佛法出世隨世盡其壽鏝湯取
滅度菩薩摩訶薩精進不懈怠常急離業
報不與彼共俱第五卷

業緣若定不能壞 聖道如何修習成
涅槃經云若一切業定得果者則不應求
修習聖道若不修道則無解脫一切聖人
所以修道爲壞定業得輕報故不定之業
無果報故若人遠離修習聖道得解脫者
無有是處不得解脫得涅槃者亦無是處
若一切業定得果者一世所作純善之業
應當求已常受安樂一世所作惡重惡業
亦應求已受大苦惱業果若爾則無修道
解脫涅槃人作人受婆羅門作婆羅門受
若如是者則不應有下姓下人人應常人
婆羅門常應婆羅門小時作業應小時受
不應中年及老時受老時作惡生地獄中
地獄初身不應便受應待老時然後乃受

若老時不殺不應壯年得壽若無壯壽云
何至老業無失故業若無失云何而有修
道涅槃善男子業有二種定與不定定業
有二一者報定二者時定或有報定而時
不定緣合則受或三時定所謂現受生受
後受善男子若定心作善惡業作已深生
信心歡喜若發誓願供養三寶是名定業
善男子智者善根深固是故能令重業爲
輕惡報之人不善深厚能令輕業而作重
報以是義故一切諸業不名決定第一卷
造像經云如來傷足患背乞乳皆是方便
欲示衆生業報不失令生怖畏斷惡修善
諸佛如來無有虛妄大悲善巧上卷
任從有業逐緣生 了然無我報自息
宗鏡問云若準六根無我誰造誰受耶答
佛說作善生天爲惡受苦者此但因緣法
爾非是我能爲受也若言是我非因緣者
作惡何不生天乃墮地獄耶我豈愛彼地
獄故受苦耶我既作惡而不受樂者故知
善惡感報唯因緣非是我也又問若言造
業受報但是因緣非由我者何故有證無
我者雖有已造惡業因緣而不感受報耶
既得無我即不受報者故知我造惡業受
報非是業因緣也答曰由得無我已即斷
惡業因緣無彼因緣故不受報第六卷
大藏一覽集卷之五

大藏一覽集卷第六

寧德優婆塞陳實謹編

第五門 天堂延以少歡地獄待其劇苦
凡八品九十七則

賢劫品第三十四

諸天品第三十五

四洲品第三十六

有情品第三十七

地獄品第三十八

三災品第三十九

劫量品第四十

大千品第四十一

賢劫品第三十四一則

過去莊嚴已曾壞 迄今賢劫復將成
起世經云云何世間壞已復成謂過去世
界磨滅之後經無量時起大重雲遍覆梵
天注大洪雨滴如車輪經歷百千萬年彼
雨水聚漸漸增長乃至梵天雨止之後水
還自退無量萬億由旬有大風起名阿那
毘羅吹彼水聚波濤湧生大沫聚吹置
空中從上至下依舊建立造化天地自此
始也第八卷
諸天品第三十五二十六則
下自空輪至頂天 中央須彌及日月
有因緣

一二十八天 下增四天
因本經云此大地厚四十八萬由旬地住
水上水住風上風依虛空水聚厚六十萬

田旬水上別有風大吹轉此水於上成金如熟乳上生膏是名金輪厚三洛沙二萬由旬水下風聚厚三十六萬由旬各廣無量其大海中甚深處須彌山王入海中出水上各八萬四千由旬其底平正下根連住大金輪上下狹上闊漸漸寬大端直不曲最勝可觀四寶合成所謂金銀琉璃頗梨生種種樹鬱茂香遠多諸賢聖之所住止須彌山頂四面有峯挺出曲臨海上各高七百由旬七寶合成所謂金銀琉璃頗梨真珠車璫瑪瑙之所莊校須彌山下復有三級其最下級高一萬由旬堅首天住中級高二萬由旬持鬘天住上級高三萬由旬常憐天住須彌東西南北各去一萬由旬大海之下阿修羅住海水在上四風所持懸處虛空終不墮落猶如浮雲須彌山半四萬二千由旬有四天王所居宮殿須彌山上有三十三天宮殿帝釋所居三十三天已上一倍夜摩天宮殿夜摩上又一倍兜率陀天宮殿向上重重皆倍化樂天他化自在天梵衆天梵輔天天梵天少光天無量光天光音天少淨天無量淨天遍淨天福生天福受天廣果天無想天無煩天無熱天善見天善現天色究竟天無邊空處天無邊識處天無所有處天非想非非想處天如是世界中諸衆生輩有生老死墮在如是生道中住至此不過是故說言娑婆世界無畏刹土自餘一切諸世界中亦復如是

憍天持鬘天堅首天通三十二種增一阿含經云須彌山半有四種天在彼居止銀城中細脚天金城中尸利沙天水晶城中歡悅天琉璃城中力盛天金銀城中間毘沙門天王將諸閻又金城水精城中間毘留波叉天王將諸鬼神水精城琉璃城中間毘留勒天王將諸覺鬼琉璃城銀城中間提頭賴吒天王將乾否和等

二自然化生
起世經云諸有一種以身口意善行如是作已身壞命終生於天上此處識滅彼天上識初相續生彼識生時即共名色一時俱生有名色故即生六入若是天男即於天女坐膝邊生若是天女即天玉女墜股內生如是生已彼天即稱是我兒女

阿含經云四天王天初生自然化現在天界上自然寶器盛天百味食已長大與餘天等入池浴訖詣香樹下香樹曲躬取香塗身復詣吉貝衣樹取種種衣著復詣莊嚴樹鬘樹器樹果樹樂樹隨意受用視東忘西視西忘東無量快樂

雜寶藏經云生天之法故有三念一念本所從來二念定生何處三念先作何業得來生天

智度論云昔婆羅門名摩伽姓僑尸迦與知友三十三人共修福德命終皆生須彌山頂第二天上摩伽婆羅門爲天主三十三人爲輔臣以此名三十三天一名釋提桓因釋是字提桓因是天主

三正依二報
阿含經云四天王天身長半由旬衣重半兩壽五百歲以人間五十歲爲一日身身相近成陰陽仍利天身長一由旬衣重六銖壽千歲以人間百歲爲一日相抱成陰陽阿修羅身衣等與仍利天同銀摩天身長二由旬衣重三銖壽二千歲以人間二百歲爲一日相近成陰陽兜率天身長四由旬衣重二銖壽四千歲以人間四百歲爲一日執手成陰陽化樂天身長八由旬衣重一銖壽八千歲以人間八百歲爲一日熟視成陰陽他化自在天身長十六由旬衣重半銖壽一萬六千歲以人間一千六百歲爲一日暫視成陰陽魔身天壽三萬二千歲身衣不載以下皆有嫁娶之法如人間唯北鬱人無我我所樹枝若垂男女便合無有婚嫁梵迦夷三天壽一劫以上諸天身衣隨意無復男女姪欲以禪定法喜爲食光音三天壽二劫火災至此爲際遍淨三天壽三劫水災至此爲際果實三天壽四劫風災至此爲際無想天壽五百劫無造天壽千劫無熱天壽二千劫善見天壽三千劫大善天壽四千劫色究竟天壽五千劫空處天壽一萬劫識處天壽二萬一千劫不用處天壽四萬二千劫有想無想天壽八萬四千劫齊此爲衆生老病死往來所趣界陰入聚也

因本經云三十三天其城縱廣六萬由旬七重城壁七重欄楯七重鈴網外有七重多羅行樹周匝圍遶雜色可觀亦以七寶所成城高四百由旬厚五十由旬城之四

面亦各相去五百由旬。於其中間便開一門。諸門亦高三十由旬。闕十由旬。一一諸門亦有樓櫓。却敵臺。樹庭閣。水沼花林。種種奇妙。衆鳥和鳴。天樂時奏。念衣衣來。欲食食至。重重向上。施業漸輕。福業轉勝。字映

四、花辨晝夜

毘婆沙論問。人中四洲由日月輪以辨晝夜。欲天晝夜云何得知。答。鉢特摩花合殭鉢羅花開多。衆睡眠。爾時爲夜。若細鉢羅花合鉢特摩花開少。欲睡眠。爾時爲晝。字性

五、卷

智度云。欲界天以燈燭明珠等施及布施持戒禪定等清淨故。身常光明。不須日月。色界天行禪離欲。修習火三昧。故身常妙光。勝於日月。及欲界光。然佛常光。面各一丈。諸天光大。雖無量由旬。於佛光邊。蔽而不現。猶戶迦作是念言。佛妙光明。蔽諸天光。智慧之明。破我愚闇。形字面 第四卷

五、無色應有

毘婆沙論問。依何數理說無色界全無色耶。答。依契經說。色界出離欲。無色界出離色。寂滅涅槃。出離有爲。既說無色界出離色。故無色界定無諸色。復次經說。無色界出離色者。出離塵色。非無細色。如無色界出離諸色。無色界中應許有色。彼不應說無色界出離色。故應定無色。退子面 第三卷

六、凡聖共居

婆沙論問。三十二天幾凡幾聖。答曰。二唯凡住。五唯聖住。自餘二十五天。凡聖共居。所言二唯凡住者。一是初禪。大梵天王不

達業。因唯說我能造化天地。恃此高慢。輕蔑一切。所以聖人故不與居。又無想天中。唯是外道修無想定。以生其中。受五百劫。無心之報。外道不達。謂爲涅槃。受報畢已。必起邪見。來生地獄。聖人亦不生其中也。廣果以上。無煩無熱等五淨居天。唯是那含羅漢之所住也。凡生彼天者。要是進向那含。身得四禪。發於無漏。起熏禪業。或起一品。乃至九品。方乃得生。凡夫無此熏禪業。故不得生也。若言那含生彼。理則無疑。問曰。阿羅漢既是無生。何故亦云生彼天者。答曰。此應言欲界那含生彼。而得羅漢。非謂先是羅漢而生彼也。社字面 第二卷

七、天鼓警覺

華嚴經云。兜率天中有鼓發音。告諸天子。言。毘盧遮那菩薩。入離垢三昧。汝當敬禮。時諸天子聞其勸誨。念言。奇哉。何因發此微妙之音。天鼓告言。我所發聲。諸善根力之所成就。如我說我而不著我。及著我所。一切諸佛亦復如是。自說是佛。不著於我。不著我所。諸天子。如我音聲。不從東方來。不從南西北四方。維上下來。業報所成。佛亦如是。非十方來。諸天子。譬如汝等。昔在地獄。地獄及身。非十方來。但由於汝顛倒惡業。愚癡纏縛。生地獄身。此無根本。無有來處。諸天子。汝當往詣彼菩薩。所親近供養。勿復貪著五欲樂具。著五欲樂障諸善根。諸天子。譬如劫火燒須彌山。悉令除盡。無餘可得。貪欲纏心。亦復如是。終不能生念佛之意。諸天子。汝等應當知恩報恩。其有不知報恩。多遭橫死。生於地獄。諸天子。

汝等昔地獄中。蒙佛光明。捨彼生此。汝等今者。宜疾回向增長善根。諸天子。如我天鼓說業說報。說諸三昧。諸佛菩薩亦復如是。說我。說我所。說衆生。說貪。說癡。說種種業。而實無我。無我所。諸所行業。六趣果報。十方推求。悉不可得。諸天子。如我天鼓所出音聲。於無量劫。不可窮盡。無有間斷。若來若去。皆不可得。諸天子。若有去來。則有斷常。一切諸佛。終不演說有斷常法。除爲方便。成熟衆生。諸天子。譬如我聲。於無量世界。隨衆生心。皆使得聞。一切諸佛亦復如是。隨衆生心。悉令得見。諸天子。如玻璃鏡。名爲能照。清淨鑒微。與十方界。其量正等。無量無邊。諸國土中。一切山川。一切衆生。乃至地獄畜生。餓鬼。所有影像。皆於中現。諸天子。於汝意云何。彼諸影像。可得說言。來入鏡中。從鏡去。不答言。不也。諸天子。一切諸業。亦復如是。雖能出生諸善果報。無來去處。諸天子。譬如幻師。幻惑人眼。當知諸業。亦復如是。若如是知。是真懺悔。一切罪惡。悉得清淨。說此法時。諸天子。得無生法忍。青字面 第八卷

八、五衰相現

因果經云。天人身淨。不受塵垢。有大光明。心常歡悅。無不適意之事。猶爲欲火所煎。福盡之時。五衰相現。一者頭上華萎。二者眼瞤。三者身上光滅。四者腋下汗出。五者自然離於本座。又云。此諸天子。本修少善。得受天樂。果報將盡。生大苦惱。墮三惡道。本造善行。爲求樂報。今得少樂。後復多苦。譬如飢人。噉糲

毒食初雖為美終成大患云何智者貪樂此也色無色界諸天見壽命長便謂常樂既見變壞生大苦惱即起邪見謗無因果以此事故輪回三塗備受諸苦三界之中無有一樂五十六卷

九諸天退失

正法念處經云迦那迦牟尼佛塔壁中如鏡見於往世先退帝釋有三十二初帝釋者名耨舒摩作三十三天以福盡故作摩伽羅大身之魚本在人中作獵魚師雖多殺魚亦常禮佛以禮佛故生三十三天為帝釋主以殺魚故海中作魚以餘業故生畜生中次第於壁中見第二三四五帝釋皆有退墮餓鬼畜生地獄之中第六帝釋名憍尸迦而彼惡道見其七返而無第八爾時有佛釋迦出世為其說法得須陀洹果閉塞惡道當不退失復觀夜摩天王見彼過去世以清淨心捨已財物施病比丘身壞命終作彼天王善業既盡為於前世作土地主放逸而行心生憍慢有道人甚渴流汗彼王見已與甘蔗酒飲飲酒故失其本信即便犯戒失自利益如是與酒不善業故身壞命終墮喚喚獄第七卷智度論云鬱陀羅伽仙人得五神通飛到王宮王夫人接足而禮夫人手觸即失神通從王求車乘駕而出還其本處更求五通一心專至而樹上鳥鳴以亂其意次詣水邊求定復聞鳥鳴即生瞋恚我當盡殺魚鳥此人久後得定生非非想天於彼壽盡下生報為飛狸殺諸魚鳥作無量罪墮三惡道第七卷

又論云菩薩得神通力見無色界天樂定心著不覺命盡墮欲界中受禽獸形色界諸天亦復如是從清淨處墮還受經欲在不淨中欲界六天樂著五欲還墮地獄六卷

復次佛問比丘甲頭土多地上土多諸比丘言地土甚多佛言天上命終生人中者如甲頭土墮地獄者如地上土第八卷

十日月因緣

因本經云日天宮殿遠須彌半常行不息南閼浮提日正中時東弗婆提日則始沒西瞿陀尼日將初出北鬱單越正當夜半六月北行於一日中漸移北向六俱盧者六月南行於一日中漸移南向六俱盧者一俱盧在閼浮提最極南垂地形狹近日過速疾於冬分時晝短夜長六月過已漸向北行每一日中移六俱盧者在閼浮提洲處中而行地寬行久所以晝長夜分短促云何熱惱因緣須彌山外有佉提羅伽等山日天宮殿六月之中向北道行照觸彼山令生熱故云何寒冷因緣須彌山佉提羅伽山二山之間有須彌留海闊八萬四千由旬日天宮殿六月之中向南行時照觸彼海令寒冷故日天以天金及頗梨合成宮殿正方如宅遙看似圓風吹依空而行日子身光照閼浮檀華光光照宮殿光明相接而有一千光明五百傍照五百下照月天以天銀及琉璃合成宮殿何故漸漸而現有三因緣一者背相轉出二者青衣諸天常半月中隱蔽其宮三者日光障奪漸漸而現第十卷

立世論云若日隨月後行日光翳月漸漸掩覆至十五日覆月都盡是名黑半若日在月前行日月開淨亦復如是至十五日具足圓滿是名白半又云日行與月或合或離一一日中行四萬八千八百由旬合離皆爾若稍合時日日覆月三由旬又一由旬三分之一以是方便故十五日一切被覆月光不現若稍離時日日行四萬八千八百由旬是日離月三由旬又一由旬三分之一以是方便故十五日日大圓滿五十六卷

阿含經云日天子城郭縱廣五十一由旬月天子城郭縱廣五十由旬最大星縱廣一由旬最小星縱廣二百步如字

因本經云以何因緣月宮有影此大洲中閼浮提樹高大影現月輪以此有影第十卷

蓮華經云此樹而有難王以棲其上彼鳴則天下難皆鳴世間日中鳥也法苑珠林云婆羅施斯國有三獸塔是如來修善處行時燒身之處劫初有狐兔獺異類相悅時天帝釋欲驗修善處行者化一老夫謂三獸曰二三子安隱乎曰涉豐草遊茂林異類同歡既安且樂老夫曰聞二三子情厚意密忘其老弊故此遠尋今正飢乏何以饋食曰幸少留此容躬馳訪於是同心求覓孤沿水濱嘴一鮮鯉獺於林樹採菓俱來唯兔空還老夫謂曰獺狐同志各能役心獨兔空返獺無相饋以此而言誠可知也兔聞議謂獺狐曰多聚樵蘇方有所作獺狐競馳喻草曳木既已蘊崇

猛饒將熾，鬼曰：仁者我身卑劣，所求難遂，敢此微躬，願充一餐，鮮畢入火，尋即致死。是時老夫復帝釋身，餘燼收骸，傷歎良久，謂狐猿曰：吾感其心，不泯其迹，寄之月輪，傳乎後世，咸言月中之兔，自斯而有。

四洲品第三十六十三則

內七寶山諸樹林 外大海水四天下

一、七種寶山

因本經云：須彌山下，其次有佉提羅迦山，高四萬二千由旬；次伊沙陀羅山，高二萬一千由旬；次遊覽陀羅山，高一萬二千由旬；次善見山，高六千由旬；次馬牛頭山，高三千由旬；次尼民陀羅山，高一千二百由旬；次毘那耶迦山，高六百由旬。以上上廣如高，七寶所成，其須彌山，佉提羅迦山，二山之間，闊八萬四千由旬，周匝無量，有優鉢鉢花鉢頭摩花拘牟陀花奔荼利迦花等，遍覆水上。自此以外，直至第七那由他山，重覆水上，此外復有祈迦羅山，高三百由旬，其間不遠，亦有空地，青草遍布，即是大海。北有大樹，名曰閻浮身，周圍有七由旬，高百由旬，垂覆五十由旬，邊有空地，青草遍布。

二、三十重林

次有耨婆羅樹林，閻浮樹林，多羅樹林，那多樹林，間有空地，生諸青草，次有男名樹林，女名樹林，闍陀那樹林，真陀那樹林，邊有空地，次阿梨勒菓林，鞞摩勒菓林，阿摩勒菓林，菴婆羅多迦菓林，邊有空地，次可殊羅樹林，毘羅菓林，婆羅菓林，石榴菓林。

邊有空地，次烏勃樹林，奈樹林，甘蔗林，細竹林，大竹林，邊有空地，次有荻林，葦林，刺羅林，大刺羅林，迦奢文陀林，邊有空地，次有阿提目多迦花林，瞻波花林，波吒羅花林，薑花林，邊有空地，復有諸池，出優鉢等花，復有諸池，毒蛇充滿，間有空地，以上池林，空地重重，各闊五十由旬，次有海名烏禪那迦，闊十二由旬，七寶間錯，七重行樹，有無量花，海中有轉輪聖王所行之道，亦闊十二由旬，閻浮提中，轉輪聖王出現世時，此中海道自然涌現，與水齊平，次有烏禪迦羅山，次有金臨山，次有雪山，高五百由旬，四寶所成，四面金峯，挺出山外，高二十由旬，復有高峯，衆寶間雜，迥然秀出，高百由旬，於彼山頂，有阿耨達池，池東有恒伽河，從象口出，共五百河，流入東海，南有辛頭河，從牛口出，共五百河，流入南海，西有博叉河，從馬口出，共五百河，流入西海，北有斯陀河，從師子口出，共五百河，流入北海。

三、海具八德

樓炭經云：颶風大起，吹掘地大，深三百三十六萬里，天下諸水皆流歸之，正滿因成，大海何故鹹味，有三因緣：一者海中大魚，身長二萬八千里，不淨其中；二者世界始成，自阿迦尼吒天放大雨，洗滌塵垢，入之；三者曾因仙人呪之，故爾。華嚴經云：海有盡無餘寶，能縮所注，故無增減，及娑竭龍宮水涌出，有時，是故潮不失時。五分律云：佛告阿難，海有八未曾有：大海

漸深，潮不過限，不宿死尸，百川來會，無復異稱，萬流悉歸，而無增減，出真珠等寶，大身衆生，皆住其中，同一鹹味，是爲八我。此正法亦復如是，漸漸制，漸漸教，漸漸學，我諸弟子，於所制戒，終不敢越，有犯必罰，不宿容之，難難出家，皆捨本姓，稱釋子，沙門，諸善男子，出家多得無餘涅槃，而無增減，有種種法寶，所謂四念處，乃至八聖道分，有諸大人，四果等衆，住正法中，若有人者，同一解脫味。

四、世界成立

阿含經云：世界初成，光音天天下來，各有身光，飛行自在，見有地，肥極爲香，美味，多者即失神足，體重無光，日月始生，因貪食，故地肥滅，復生婆羅，婆羅滅，復復生，梗米，長四寸許，朝割暮生，食彼米，故方分男形，女相，行不淨行，彼使作家，於中墮墮衆生，便作是念：多取梗米，爲一日食，乃至積聚，漸至七日，米隨所割，暮不復生，因此造作田種，立以標榜，於是有一衆生，而入他田，竊取他稻，便相拳鬪，衆生舉一智者，三摩多爲守田主，若可訶者，當令彼訶，我曹所得稻穀，當以輸送，是田主謂之利利，種其有捨家入山，求道遠離惡法，謂婆羅門種，習業自營，謂之居士種，習諸伎藝，以爲生活，謂之首陀羅種，是四種中，有人思惟：世間恩愛污穢不淨，何足貪著，所以捨家，剃除鬚髮，法服求道，我是沙門。楞嚴經云：佛告富樓那：如汝所言，清淨本然，云何忽生山河大地？云：覺非所明，因明

立所所既妄立生故妄能無同異中熾然
成異異彼所異因異立同如是擾亂相待
生勞勞久發塵自相渾濁由是引起塵勞
煩惱起為世界靜成虛空虛空為同世界
為異彼無同異真有為法覺明空昧相待
成搖故有風輪執持世界因空生搖堅明
立礙彼金寶者明覺立堅故有金輪保持
國土堅覺寶成搖明風出風金相摩故有
火光為變化性寶明生潤火光上蒸故有
水輪含十方界火騰水降交發立堅濕為
上海乾為洲澤以是義故彼大海中火光
常起彼洲澤中江河常注水勢劣火結為
高山是故山石堅則成礙礙則成水土勢
劣水抽為草木是故林藪過燒成土因絞
成水交妄發生遞相為種以是因緣世界
相續長廣注云此一段經大意皆由不一心致有
相續山河大地是業識之所相續若此則道又為顯
也四卷

復次佛言有漏世界十二類生本覺妙明
覺圓心體與十方佛無二無別由汝妄想
迷理為咎凝愛發生生發遍迷故有空性
化迷不息有世界生則此微塵國土非無
漏者皆是迷頑妄想安立當知虛空生汝
心內猶如片雲點太清裏況諸世界在虛
空耶汝等一人發真歸元此十方空皆悉
銷殞云何空中所有國土而不振裂長廣
銷殞云何空中所有國土而不振裂長廣
生汝心內猶如片雲點太清裏況諸世界在虛
空耶汝等一人發真歸元此十方空皆悉
銷殞云何空中所有國土而不振裂長廣
莊椿云四種人所觀不同一凡夫人見三
界為樂法華云歡喜遊戲不覺不知於諸
欲染貪著深固二二乘人見三界為苦法

華云三界無安猶如火宅衆苦充滿三菩
薩人觀三界唯空楞嚴云見與見緣并所
想相猶如空花本無所有四諸佛人觀三
界唯心楞嚴云一切世間諸所有物皆即
菩提妙明元心

五、四洲風物

須彌山東有天下名東弗于逮其土正圓
縱廣九千由旬人面亦圓身長三肘半三
百歲少出以穀帛珠璣市易自活須彌山
西有天下名西瞿耶尼其土形如半月縱
廣八千由旬人面亦圓身長三肘半二百
歲少出以牛羊珠寶市易自活須彌山南
有天下名南閼浮提其土南狹北廣狀如
車箱縱廣七千由旬人面亦圓身長三肘
半百歲少出以金銀珍寶穀帛市易須彌
山北有天下名北鬱單曰其土正方縱廣
一萬由旬人面亦方像彼地形身長七肘
衣重二兩壽千歲無增減食自然粳米天
味具足以為揣食無有市易持生自活無
我我所起欲心時則熟視女人捨之而去
彼女隨後往詣園林若彼女人是彼男子
父母中表之親不應行欲者樹不曲蔭各
自散去若非親應行欲者樹則曲蔭其身
隨意娛樂彼人懷妊七八日便產隨生男
女置於路頭捨之而去諸有行人出指令
嗽指出指乳過七日已其兒成長與彼人
等男向男衆女向女衆彼人命終置四衢
道有憂憫憐伽鳥接彼死尸置於他方半
兩第十卷
正念處經云鬱單越人於山障外微見無
礙耳之所聞若遠若近若大若小而皆得

聞弗婆提人亦名弗於黑闇中亦見衆色耳
識所緣盡一箭道瞿陀尼人亦名瞿眼識所
緣山壁無礙眼識聞聲如隔浮提提蛇之
類眼中聞聲瞿陀尼人亦復如是如隔障
礙聞衆音聲見衆色像亦復如是宜中四
因本經云閼浮提洲有五種勝三天下上
至他化自在天一者勇健二者正念三者
佛出世處四者是修業地五者行梵行處
諸天及三天下各有三種勝閼浮提一者
長壽二者色勝三者地勝第八卷
分別功德論下云婆拘羅尊者長壽第一
於百壽中而加六十阿難問曰尊者長壽
何以不生三方答曰諸佛不生三方以其
土人難化故此土衆生利根捷疾極惡勇
猛取道不難是故往古諸佛皆生此中半
四生

有情品第三十七十七則

四生濕化卵胎中 六道天人鬼獄等
有二

一、始托四生

釋婆沙論云問曰未知卵生云何答曰所
謂衆生入於卵中卵所纏卵所裹破而
生如雁鶩鷺孔雀鸚鵡鵪鶉千秋或金翅
鳥或龍或人問曰胎生云何答曰衆生入
胎網中胎裂而生如象馬猪羊驢驢駝
水牛野鹿或金翅鳥或龍或人問曰濕生
云何答曰謂衆生因竹葦孔腐樹孔臭肉穢
食團則泥糞熱氣蒸鬱相近相逼相因而
生如蛙蟻蚊虻蠅蠚或金翅鳥或龍
或人問曰化生云何答曰衆生成就一切
根具足身肢節一時而生如一切地獄一

切餓鬼一切中陰一切天金翅鳥或龍或人問曰四生界有幾生答曰欲界一切四生可得色無色界唯一切化生問曰此四生趣有幾生答曰地獄餓鬼天唯一化生且餓鬼亦胎生畜生及人一切四生可得問曰云何知人中有卵生答曰閻浮利地多有商人入海採寶得二鵝鳥形儀極妙隨意所化一失一在在者共臥一室彼會合時遂生二卵產二童子後大出家證阿羅漢一名著尸披羅尊者二名復鉢尸披羅尊者問曰云何知人中有濕生答曰頂生王尊者遮羅尊者問曰云何知人中有化生答曰劫初人也

二終歸六道

天道

人道

人道如阿含經云波斯匿王白佛為婆羅門死還生自姓婆羅門家為復利利神舍首陀羅家耶佛言大王何得如是當知有四種人有一種人從冥入冥有一種人從冥入明有一種人從冥入冥有一種人從冥入明云何從冥入冥謂有入生卑姓家若生旃陀羅家魚獵家及餘種種下賤工巧業家貧窮顛顛復作卑賤之業乃至為人作使是名冥處於此冥中復行身口意惡身壞命終當生惡處捨惡受惡故名從冥入冥云何從冥入明謂有世人生卑姓家乃至為人作諸鄙業是名為冥於此冥中身口意善命終生天故名從冥入明云何從冥入冥謂生富樂之家聰明黠慧是名為明於此明中身口意惡命終惡趣故名從冥入冥云何從冥入明謂生富樂之

家名為明於此明中身口意善命終善趣受天化生是名從明入明

前人道品已見

第二卷

修羅道如雜阿含經云昔一貧人渡河為水所漂殆死得出時有辟支佛詣舍乞食歡喜施竟騰空飛去貧人發願願我後身長大一切深水無過膝者以是因緣為阿修羅得極大身四大海水不能過膝立於海中身過須彌

杜宇函

第五卷

正法念處經昔婆羅門以四十乘車載衆飲食於路欲施見一佛塔濕人所燒捨之而去婆羅門思惟寧可住施救如來塔我苟不救王若知之必加重罰非實信心非尊重心以車載水滅此火已含笑而言我救此塔為有福德無福德耶若有福德願我後得大身欲界無等雖作此願而猶無信不正思惟常好鬪戰不信正業福田力故生光明城作阿修羅王

初字函

第八卷

楞嚴經云阿修羅有四種類若於鬼道以護法力成通入空此阿修羅從即而生鬼趣所攝若於天中降德貶墜其所卜居隣於日月此阿修羅從胎而出人趣所攝有修羅王執持世界力洞無畏能與釋梵四

初字函

第八卷

天爭權此阿修羅因變化有天趣所攝下劣修羅生大海心且遊虛空暮歸水宿此阿修羅因濕氣有畜生趣攝

第九卷

第九卷

正法念處經云天之怨敵名阿修羅王住大海底須彌山側於欲界中化身大小隨意能作所住之城名曰光明縱廣八十由旬壽五千歲一日一夜比人間五百歲

初字函

初字函

八卷

阿含經云羅睺阿修羅王手障於月時月天子驚怖投佛說偈言月處虛空中能滅一切闇有大光明照清白悉明了月是世明燈羅睺應速放羅睺開偈已心中懷戰慄流汗如沐浴即速放彼月

第九卷

智度論云欲界衆生有三種以善根有上中下故上者六欲天中者人中富貴下者人中卑賤又云上分因緣天道果報中分因緣人道果報下分因緣修羅果報修羅結使慢心得道甚難諸天雖隨結使直心信道修羅心多邪曲不時近道以是故修羅雖則與天相似以其近道難故故在八下

第十卷

第十卷

餓鬼道如正法念處經云餓鬼險惡之業由心貪嫉欺誑於人貧惜積聚欲望長富廣積衆惡不行布施沙門婆羅門及諸病瘦盲冥貧窮有來乞求心生慳嫉不肯施與不作功德不持禁戒以是因緣墮餓鬼中復次若有衆生受他寄物抵拒不還生於彼處一者人中住若人夜行則有見者二者住閻浮提下五百由旬有住海中

十六種

七者

一者

二者

三者

四者

五者

六者

七者

八者

九者

十者

十一者

十二者

十三者

十四者

十五者

十六者

十七者

十八者

十九者

二十者

二十一者

二十二者

二十三者

二十四者

二十五者

二十六者

二十七者

二十八者

二十九者

三十者

三十一者

三十二者

三十三者

三十四者

三十五者

三十六者

三十七者

三十八者

三十九者

四十者

四十一者

四十二者

四十三者

四十四者

四十五者

四十六者

四十七者

四十八者

四十九者

五十者

五十一者

五十二者

五十三者

五十四者

五十五者

五十六者

五十七者

五十八者

五十九者

六十者

六十一者

六十二者

六十三者

六十四者

六十五者

六十六者

六十七者

六十八者

六十九者

七十者

七十一者

七十二者

七十三者

七十四者

七十五者

七十六者

七十七者

七十八者

七十九者

八十者

八十一者

八十二者

八十三者

八十四者

八十五者

八十六者

八十七者

八十八者

八十九者

九十者

九十一者

九十二者

九十三者

九十四者

九十五者

九十六者

九十七者

九十八者

九十九者

一百者

一百零一者

一百零二者

一百零三者

一百零四者

一百零五者

一百零六者

一百零七者

一百零八者

一百零九者

一百一十者

一百一十一者

一百一十二者

一百一十三者

一百一十四者

一百一十五者

一百一十六者

一百一十七者

一百一十八者

一百一十九者

一百二十者

一百二十零一者

一百二十零二者

一百二十零三者

一百二十零四者

一百二十零五者

一百二十零六者

一百二十零七者

一百二十零八者

一百二十零九者

一百二十一十者

一百二十一十一者

一百二十一十二者

一百二十一十三者

一百二十一十四者

一百二十一十五者

一百二十一十六者

一百二十一十七者

一百二十一十八者

一百二十一十九者

一百二十二十者

一百二十二十零一者

一百二十二十零二者

一百二十二十零三者

一百二十二十零四者

一百二十二十零五者

一百二十二十零六者

一百二十二十零七者

一百二十二十零八者

一百二十二十零九者

一百二十二十一十者

一百二十二十一十一者

一百二十二十一十二者

一百二十二十一十三者

一百二十二十一十四者

一百二十二十一十五者

一百二十二十一十六者

一百二十二十一十七者

一百二十二十一十八者

一百二十二十一十九者

一百二十二十二十者

一百二十二十二十零一者

一百二十二十二十零二者

一百二十二十二十零三者

一百二十二十二十零四者

一百二十二十二十零五者

一百二十二十二十零六者

一百二十二十二十零七者

一百二十二十二十零八者

一百二十二十二十零九者

一百二十二十二十一十者

一百二十二十二十一十一者

一百二十二十二十一十二者

一百二十二十二十一十三者

一百二十二十二十一十四者

一百二十二十二十一十五者

一百二十二十二十一十六者

一百二十二十二十一十七者

一百二十二十二十一十八者

一百二十二十二十一十九者

一百二十二十二十二十者

一百二十二十二十二十零一者

一百二十二十二十二十零二者

一百二十二十二十二十零三者

一百二十二十二十二十零四者

一百二十二十二十二十零五者

一百二十二十二十二十零六者

一百二十二十二十二十零七者

一百二十二十二十二十零八者

一百二十二十二十二十零九者

一百二十二十二十二十一十者

一百二十二十二十二十一十一者

一百二十二十二十二十一十二者

一百二十二十二十二十一十三者

一百二十二十二十二十一十四者

一百二十二十二十二十一十五者

一百二十二十二十二十一十六者

一百二十二十二十二十一十七者

一百二十二十二十二十一十八者

一百二十二十二十二十一十九者

一百二十二十二十二十二十者

一百二十二十二十二十二十零一者

一百二十二十二十二十二十零二者

一百二十二十二十二十二十零三者

一百二十二十二十二十二十零四者

一百二十二十二十二十二十零五者

一百二十二十二十二十二十零六者

一百二十二十二十二十二十零七者

一百二十二十二十二十二十零八者

一百二十二十二十二十二十零九者

一百二十二十二十二十二十一十者

一百二十二十二十二十二十一十一者

一百二十二十二十二十二十一十二者

一百二十二十二十二十二十一十三者

一百二十二十二十二十二十一十四者

一百二十二十二十二十二十一十五者

一百二十二十二十二十二十一十六者

一百二十二十二十二十二十一十七者

一百二十二十二十二十二十一十八者

一百二十二十二十二十二十一十九者

一百二十二十二十二十二十二十者

一百二十二十二十二十二十二十零一者

一百二十二十二十二十二十二十零二者

一百二十二十二十二十二十二十零三者

一百二十二十二十二十二十二十零四者

一百二十二十二十二十二十二十零五者

一百二十二十二十二十二十二十零六者

一百二十二十二十二十二十二十零七者

一百二十二十二十二十二十二十零八者

一百二十二十二十二十二十二十零九者

一百二十二十二十二十二十二十一十者

一百二十二十二十二十二十二十一十一者

一百二十二十二十二十二十二十一十二者

一百二十二十二十二十二十二十一十三者

一百二十二十二十二十二十二十一十四者

一百二十二十二十二十二十二十一十五者

一百二十二十二十二十二十二十一十六者

一百二十二十二十二十二十二十一十七者

一百二十二十二十二十二十二十一十八者

一百二十二十二十二十二十二十一十九者

一百二十二十二十二十二十二十二十者

一百二十二十二十二十二十二十二十零一者

一百二十二十二十二十二十二十二十零二者

一百二十二十二十二十二十二十二十零三者

一百二十二十二十二十二十二十二十零四者

一百二十二十二十二十二十二十二十零五者

一百二十二十二十二十二十二十二十零六者

一百二十二十二十二十二十二十二十零七者

一百二十二十二十二十二十二十二十零八者

一百二十二十二十二十二十二十二十零九者

一百二十二十二十二十二十二十二十一十者

一百二十二十二十二十二十二十二十一十一者

一百二十二十二十二十二十二十二十一十二者

水石精微 和銷報盡生於世間多為應類
鳴即為時而酬足為人參合文類之文章
放為罪以成其事遇明為形名役使鬼食

明滅報盡生於世間多為休徵
酬足為人參合明類其性貪黨為罪
遇人為形名傳送鬼之見人亡報盡

生於世間多為循類為人所害之見
人參合達類通達第八卷
昆尼云古有畜生所以能語者謂劫初時

先有人天未有三惡初有三惡盡從人天
中來以宿習近故是以能語今時畜生久
歷三惡故不能語第六卷

甘露味論上云畜生中壽有彈指頃半日
劫劫半
要集云凡俗之人或有不和畜生畜生或

勝於人所以者何人作罪不止死入地獄
地獄罪畢始為餓鬼餓鬼罪畢轉為畜生
畜生罪畢乃還為人以畜生中畢罪便得

為人故當動作善奉三尊教離三惡道
受入天福後得解脫十七卷
地獄道見後

地獄品第三十八十四則
大小鐵圍山周匝無量捺落迦滿中

有九
一八大地獄

因本經云佛告諸比丘於四大洲八萬小
洲諸餘大山須彌山王之外別有一山名
曰鐵圍高六八十八萬由旬縱廣亦爾彌

密牢固金剛所成難可破壞此鐵圍外復
有一重大鐵圍山高廣正等兩山之間極

大黑闇無有光明日月其有八大地獄請
活大地獄黑大地獄合大地獄叫喚大地

獄大叫喚大地獄熱惱大地獄大熱惱大
地獄阿毘至大地獄此八大地獄各各復

有十六小地獄周匝圍繞而為眷屬皆縱
廣五百由旬謂黑雲沙地獄糞尿泥地獄

五叉地獄饑餓地獄焦渴地獄膿血地獄
一銅釜地獄多銅釜地獄鐵磔地獄函量

地獄雞地獄灰河地獄所截地獄劍葉地
獄狐狼地獄寒水地獄活大地獄謂手

變鐵爪自裂其身求死不得苦報盡已復
入黑雲沙小地獄中飛沙熾然身燒洞徹

復入熱糞屎泥小地獄中糞屎熱沸身體
焦然鐵蟲鑽匝復入五叉小地獄獄卒執

取罪人高舉撲之熱鐵地上以熱釘從兩
手足及膊輪中釘以五叉又之復入饑餓

小地獄獄卒問何所欲言我饑餓取熱鐵
丸擲置口中迤邐燒咽從下部出復入焦

渴小地獄如前所問即取鑊赤銅汁灌口
徹下而出復入膿血地獄深至咽喉熱沸

燒煮復入一銅釜地獄猛焰煎迫猶如煮
豆復入多銅釜地獄從一釜出復詣餘釜

復入鐵鎧地獄臥於鐵鎧之上大石壓之
壓已研之研成膏末復入函量地獄付以

截身分復入狐狼地獄滿中狐狼嚴熾猛
惡脚踏口嚙嚼食之復入寒水地獄冷

風嚴毒皮裂骨破小地獄謂有如是十六
繩大地獄熾然猛熱墮罪人身上燒其身

分摧令仰臥以熱鐵繩拼度以熱鐵釘交
橫而斫又以鋸破之如世間匠取諸材木

合大地獄有兩大山名白羊口熾然猛熱
驅彼入內兩山遂合更互相磨惟碎骨在

復又磨之叫喚大地獄擲置鐵城之中
熾然大熱罪人受苦不可忍耐即便叫喚

熱惱大地獄罪人倒擲釜中隨沸上下受
極熱惱大叫喚大熱惱二大地獄其苦

益倍於前阿毘至大地獄東西南北四
維上下各大火聚罪人擲中大嚴苦切活

等七獄各壽千歲阿毘獄王壽二萬歲
數量壽命經云人中壽命五十歲四天王

天成一晝夜以彼長年壽命五百為等活
地獄中有情一晝夜比較人間算數一萬

六千二百俱胝年人間百年彼切利天成
一晝夜壽一千歲當彼黑繩地獄成一晝

夜即當人間三萬二千四百俱胝人間二
百年彼夜摩天為一晝夜壽二千歲為合

地獄一晝夜即當人間六萬四千八百俱
胝人間四百年彼親史天成一晝夜壽四

千歲為叫喚地獄一晝夜即當人間一十
二萬九千六百俱胝人間八百年為化樂

天一晝夜壽八千歲比大叫喚地獄一晝
夜即當人間二十五萬九千二百俱胝人

間一千六百年為他化自在天一晝夜壽
一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

間一千六百歲比焰熱地獄一晝夜即當人

問五十一萬八千四百俱匪

莊椿錄云：八大地獄各各十六眷屬，共成一百三十六座。治第一根本極重之罪，謂殺父母、殺阿羅漢、破和合衆、逼姦淨尼、出佛身血、無有懺悔、五逆之罪。法苑珠林括偈曰：二萬由旬此直下，無間地獄列巍峨。新活黑繩井石磑，叫喚大叫并焰熱。及大焰熱阿鼻王，初七各開五百句，後一三十二萬里，縱廣正等銅鐵就，有情上品惡所生。初以四天王天人，一生壽爲一晝夜，次配切利夜摩等，乃至第八阿鼻王，人間六十小劫終，獄中方當一晝夜。各各眷屬有十六，寒水熱火，破劍刀具，痛苦同前。教行逆惡，感遊增，他行逆惡，成十六眷屬，共成一百三十六。

二十次地獄

復次有十地獄，第一過浮陀地獄。此云肉改，身成壽一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻，一婆訶麻。第二泥羅浮陀地獄。此云肉改，身成壽二婆訶麻，二婆訶麻，二婆訶麻，二婆訶麻，二婆訶麻，二婆訶麻，二婆訶麻，二婆訶麻，二婆訶麻。第三阿呼地獄。此云肉改，身成壽三婆訶麻，三婆訶麻，三婆訶麻，三婆訶麻，三婆訶麻，三婆訶麻，三婆訶麻，三婆訶麻，三婆訶麻。第四阿呼地獄。此云肉改，身成壽四婆訶麻，四婆訶麻，四婆訶麻，四婆訶麻，四婆訶麻，四婆訶麻，四婆訶麻，四婆訶麻，四婆訶麻。第五阿訶地獄。此云肉改，身成壽五婆訶麻，五婆訶麻，五婆訶麻，五婆訶麻，五婆訶麻，五婆訶麻，五婆訶麻，五婆訶麻，五婆訶麻。第六極乾提迦地獄。此云肉改，身成壽六婆訶麻，六婆訶麻，六婆訶麻，六婆訶麻，六婆訶麻，六婆訶麻，六婆訶麻，六婆訶麻，六婆訶麻。第七鉢鉢羅地獄。此云肉改，身成壽七婆訶麻，七婆訶麻，七婆訶麻，七婆訶麻，七婆訶麻，七婆訶麻，七婆訶麻，七婆訶麻，七婆訶麻。第八拘牟陀地獄。此云肉改，身成壽八婆訶麻，八婆訶麻，八婆訶麻，八婆訶麻，八婆訶麻，八婆訶麻，八婆訶麻，八婆訶麻，八婆訶麻。第九奔茶里加地獄。此云肉改，身成壽九婆訶麻，九婆訶麻，九婆訶麻，九婆訶麻，九婆訶麻，九婆訶麻，九婆訶麻，九婆訶麻，九婆訶麻。第十婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十婆訶麻，十婆訶麻，十婆訶麻，十婆訶麻，十婆訶麻，十婆訶麻，十婆訶麻，十婆訶麻，十婆訶麻。第十一婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十一婆訶麻，十一婆訶麻，十一婆訶麻，十一婆訶麻，十一婆訶麻，十一婆訶麻，十一婆訶麻，十一婆訶麻，十一婆訶麻。第十二婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十二婆訶麻，十二婆訶麻，十二婆訶麻，十二婆訶麻，十二婆訶麻，十二婆訶麻，十二婆訶麻，十二婆訶麻，十二婆訶麻。第十三婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十三婆訶麻，十三婆訶麻，十三婆訶麻，十三婆訶麻，十三婆訶麻，十三婆訶麻，十三婆訶麻，十三婆訶麻，十三婆訶麻。第十四婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十四婆訶麻，十四婆訶麻，十四婆訶麻，十四婆訶麻，十四婆訶麻，十四婆訶麻，十四婆訶麻，十四婆訶麻，十四婆訶麻。第十五婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十五婆訶麻，十五婆訶麻，十五婆訶麻，十五婆訶麻，十五婆訶麻，十五婆訶麻，十五婆訶麻，十五婆訶麻，十五婆訶麻。第十六婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十六婆訶麻，十六婆訶麻，十六婆訶麻，十六婆訶麻，十六婆訶麻，十六婆訶麻，十六婆訶麻，十六婆訶麻，十六婆訶麻。第十七婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十七婆訶麻，十七婆訶麻，十七婆訶麻，十七婆訶麻，十七婆訶麻，十七婆訶麻，十七婆訶麻，十七婆訶麻，十七婆訶麻。第十八婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十八婆訶麻，十八婆訶麻，十八婆訶麻，十八婆訶麻，十八婆訶麻，十八婆訶麻，十八婆訶麻，十八婆訶麻，十八婆訶麻。第十九婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽十九婆訶麻，十九婆訶麻，十九婆訶麻，十九婆訶麻，十九婆訶麻，十九婆訶麻，十九婆訶麻，十九婆訶麻，十九婆訶麻。第二十婆訶麻地獄。此云肉改，身成壽二十婆訶麻，二十婆訶麻，二十婆訶麻，二十婆訶麻，二十婆訶麻，二十婆訶麻，二十婆訶麻，二十婆訶麻，二十婆訶麻。

縱廣一百由旬，前五寒水，後五熱焰，前前壽限轉短於後，後後苦惱倍勝於前，各有十億小獄，而爲眷屬。此小獄，所攝上中品惡業衆生來生其中。惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前，惡即不離前。大小兩座鐵圍中，日月星光不照處，中有十大寒熱獄，各各壽算婆訶麻，第一過浮陀地獄。二十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第二泥羅浮陀獄，四十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第三阿呼地獄，六十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第四阿呼地獄，八十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第五阿訶地獄，一百解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第六極乾提迦獄，一百二十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第七鉢鉢羅獄，一百四十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第八拘牟陀獄，一百六十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第九奔茶里加獄，一百八十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十婆訶麻獄，二百解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十一婆訶麻獄，二百二十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十二婆訶麻獄，二百四十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十三婆訶麻獄，二百六十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十四婆訶麻獄，二百八十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十五婆訶麻獄，三百解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十六婆訶麻獄，三百二十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十七婆訶麻獄，三百四十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十八婆訶麻獄，三百六十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第十九婆訶麻獄，三百八十解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁，第二十婆訶麻獄，四百解麻，不繫人間百年除一粒，候慈麻盡出泥犁。

三孤獨地獄

孤獨地獄在閻浮提諸處，或曠野山間，或海畔廟中，有八萬四千座，苦報轉輕，壽亦不定，所攝有情上下品十惡來生其中，偈曰：閻浮地闊七千由旬，處處皆有孤獨獄，或在山林曠野中，或在大海江河畔，或在城隍社廟間，所攝上品下惡，罪湯火刀兵，雖各具時，日月年歲，滅前科，隨因感果，苦多端，眷屬八萬如經說，上來根本地獄如州司牢獄，邊處地獄如縣道，牢獄孤獨地獄如場鎮鎖柱之屬。此三獄，四十習六交。

三者慢習交談，發於相持，馳流不息，故有血河灰河銅灌諸事。四者瞋習交衝，發於相忤，忤結不息，心熱發火，鐵氣爲金，故有刀山劍樹斧鉞諸事。五者詐習交誘，發於相調，引起不住，故有繩木絞校扭械諸事。六者誑習交欺，發於相問，誑罔不止，飛心造姦，故有塵穢沒溺諸事。七者怨習交嫌，發于銜恨，故有擒捉擊射諸事。八者見習交明，薩迦耶見，邪悟諸衆，故有王吏推鞠諸事。九者狂習交加，發於誣謗，故有合山耕磨諸事。十者訟習交證，發於藏覆，故有業鏡對驗諸事。云何六報，一切衆生六識造業，所招惡報，從六根出。一者見報，招引惡果，此見業交，則臨終時先見猛火滿十方界。亡者神識飛墜，乘煙入無間獄，發明二相。一者明見見種種惡生無量畏，二者暗見寂然不見生無量悲，如是見火燒，能爲鐵湯洋銅，燒息能爲黑煙紫焰，燒味能爲焦圓鐵摩，燒觸能爲熱灰爐炭，燒心能生星火迸灑。二者聞報，此聞業交，終時先見波沒天地，神識乘流入無間獄，發明二相。一者聞聽種種鬧亂，二者閉聽寂無所聞。如是聞波注開，則能爲責爲詰，注見則能爲雷爲毒，注息則能爲雨爲蟲，注味則能爲膿爲穢，注觸則能爲畜爲鬼，注意則能爲電爲雹，摧碎心魄。三者嗅報，此嗅業交，終時先見毒氣充塞，神識從地踊出，入無間獄，發明二相。一者通聞惡氣薰心，二者塞聞不通悶絕，如是嗅氣衝息，則能爲質爲履，衝見則能爲火爲炬，衝聽則能爲沒爲溺，衝味則能爲酸爲爽，衝觸則能

鼻言極惱第四
諸經要集問曰云何名地獄答曰毘婆論
云梵名泥犁以無喜樂故婆沙論云名不
自在謂獄卒之所拘制或名捺落迦捺落
名人迦名為惡惡人生彼故何故名無間
謂彼恒苦無喜樂間故對字面
十一卷
四分律云目連告諸比丘而此水經過小
地獄來湧出王舍城是故熱沸而垢濁隨
字

門
從

從何所起。文殊師利言。一切法是自念。

諸經要集云。閻浮洲南。二鐵圍山外。有閻羅王宮殿。縱廣六十由旬。七重牆壁。七重欄楯。七重鈴網。其外七重多羅行樹臺殿。園苑種種可觀。王以惡業自然而有赤融銅汁在前。宮殿卽變成鐵。五欲功德皆沒。王見此已怖畏不安。卽走入內。時守獄者取閻羅王高舉撲之。以融銅汁灌置口中。次第焦然從下而出。王作是念。往昔作惡。今受此苦。願捨是身。於佛法中出家入道。既發善念。所住宮殿還復如舊。使得快樂。

機字面
十八卷

起相。自妄念故。一切凡夫。而自繫縛。以繫縛故。則是地獄。雖非是有。而令受者受彼苦故。文殊師利言。譬如有人。於睡夢中。而見白身。墮於地獄。見百千萬火所燒。見捉其身。擲鐵湯中。被人夢裏。吼言。極苦。諸親問言。汝何所痛。被人答言。我受地獄。饑渴之苦。諸親報言。汝今勿怖。汝以睡眠。實不從此至彼。亦不從彼至此。被人聞已。方知我是睡夢。虛妄不實。如是知見身心得安。世尊。如彼非有。而說言有。而自說言我墮地獄。一切諸法。皆是虛妄。虛妄生故。佛讚。

六、地獄妄成

文殊

善哉善哉。一切地獄應如是見。若如

要集云。閻摩羅人。非是衆生。罪人見之。謂是衆生。手中執持。焰然鐵鉗。彼地獄人。惡

是見無有地獄九萬二千菩薩聞此皆得
無生法忍過字函第三卷

是人則入十八地獄三業不兼中間或爲

業既盡，命終之後，不復見於閻羅獄卒。如

七二十五有不附律十二

一殺一盜是人則入三十六地獄見見一

閻浮提日光既現則無冥暗惡業盡時閻

莊椿錄云。三界之中二十五有者。一欲界。

根單犯一業是人則入一百八地獄由是

羅獄卒亦復如是。以此文證衆生惡業應

下至金剛水際上至他化自在天中間四

衆生別作別造於世界中入同分地妄想

受苦者自然無中妄見見獄問曰見地獄

洲六天
切此利約夜攝摩究只有六樂龍四王五趣雜居一切

發生非本來有

者所見獄卒及虎狼等可使妄見彼地獄

有情未離貪欲。故名欲界。

佛法云何名阿鼻地獄阿者言無鼻者言

處閻羅在中判諸罪人則有此境云何言

色界者。梵衆以上至色究竟中間四禪十

遮又鼻言救。合言無遮無救。又阿言極熱。

無答曰。彼見獄主亦是妄見。直是罪人惡。

八天
梵衆、梵輔、梵王、少光、無量光、光音、少淨、徧淨、無
量淨、福受、福生、廣果、無想、無煩、無熱、善見、善現

見色究 正報身相如銀白色依報宮殿真金赤色二色互照故名色界三無色界者空無邊以上至非非想中間四座空天無邊無所有天同碧落界唯虛空四蘊成身行識四蘊成身無色蘊故名無色界其中總分二十五有者偈曰四洲北東南西四惡趣欲界六欲六地四禪天初二三四空無色界四空以上二十二地及梵王王是天下三類初生是我所無想無淨居聖生不了一切業故有數無想無淨居聖是聖道無凡聖理故有數皆名爲有者謂因屬有漏果係有爲有生死故論云十二不律儀所攝一屠羊二販雞三販猪四捕鳥五買兔六盜賊七魁贖八守獄九讒刺十斷獄十一縛象十二呪龍

八十二類生

楞嚴經云世界顛倒分段妄生因此界立和合相涉變化衆生成十二類是故世界因動有聲因聲有色因色有香因香有觸因觸有味因味知法六亂妄想成業性故十二區分由此輪轉是故世間馨香味觸窮十二變爲一旋復乘此輪轉顛倒相故是有世界卵生胎生濕生化生有色無色有想無想若非有色若非無色若非有想若非無想此四種性詳見本經第九卷

九當斷輪回

圓覺經云一切衆生從無始際由有種種思愛貪欲故有輪回若諸世界一切種性卵生胎生濕生化生皆因姪欲而正性命當知輪回愛爲根本由有諸欲助發愛性是故能令生死相續欲因愛生命因欲有

衆生愛命還依欲本愛欲爲因愛命爲果由於欲境起諸違順境背愛心而生憎嫉造種種業是故復生地獄餓鬼知欲可厭愛厭樂道捨惡樂善復現天人又知諸愛可厭惡故棄愛樂捨還滋愛本便現有爲增上善果皆輪回故不成聖道末世衆生能捨諸欲及除憎愛永斷輪回勤求如來圓覺境界於清淨心使得開悟悟後進大品見楞嚴注云悟道之人一生衆義與道相應不作三業所以不受三界死生又一乘人常入生死度生實由道力所資不染三界根本煩惱來往自由華嚴云雖復現身於世中生而於世法心無所著不同凡夫永沒三界又不同二乘求出三界方知學佛人能免生死義在於斯乃無生死可免無三界可出

三災品第三十九五則

小災儉病與刀兵 大變毘嵐并水火

一、小三災劫

瑜伽論云三種小災出現謂儉病刀儉災者人壽三十歲時方始建立當爾之時精妙飲食不可復得唯煎朽骨共爲譙會若遇一粒稻麥粟稗等子重若芥子藏置箱篋而守護之由此飢儉有情之類亡沒殆盡此之儉災經七年七月七日方乃得過彼諸有情起下厭離由此因緣壽不退減儉災遂息至於人壽二十歲時本起厭患今乃退捨爾時多有疫氣相續而生彼諸有情悉多引沒如是病災經七月七日方乃得過彼諸有情起中厭離由此因緣壽

量無減病災乃息又至人壽十歲時本起厭患今還退捨爾時有情展轉相見各起猛利殺害之心由此因緣隨執草本及以瓦石皆成刀劍更相殘害經一七日方乃得過復有三種最極衰損謂壽量衰損依止衰損資具衰損且壽量衰損者謂壽極至十歲依止衰損者謂其身量極至一縷或復一握資具衰損者唯以粟稗爲食中第一以髮褐爲衣中第一以鐵爲莊嚴中第一五種上味悉皆隱沒謂蘇蜜甘蔗油鹽咸變其味爾時有情展轉聚集起上厭離不復退減又能棄捨損減壽量惡不善法受行增長壽量善法由此因緣壽量色力富樂自在皆漸增長至八萬歲如是二十減二十增合四十增減爲四十便出住劫是時諸趣有情次第盡沒下之第二顯宗論云言壞劫者謂從地獄有情不復生至外器界盡壞有二種一壞地獄有情謂此世間過於二十中劫已從此復有等住二十壞劫壞劫將起住此洲人壽量八萬是時地獄有情命終無復新生爲壞劫始乃至地獄無一有情爾時名爲地獄已壞諸有地獄定受業者業力引置他方獄中由此准知傍生鬼趣時人身內無有諸蟲與佛身同傍生壞故有二說於人益者壞與人俱餘者先壞是時人趣此洲一人無師法然得初靜慮唱如是言離生喜樂甚樂甚靜餘人聞已皆入靜慮命終並生梵世乃至此洲有情都盡是名瞻部洲人已壞東西二洲例此北洲命盡生欲界天由彼鈍根無離欲故生欲天已靜慮現前

轉得勝依方能離欲乃至人趣無一有情
名爲人趣已壞是時欲界隨一有情無師
法然得初靜慮並生梵世乃至欲界無一
有情名爲欲界已壞是時梵世隨一有情
無師法然得二靜慮唱如是言定生喜樂
甚樂甚靜餘天聞已皆入彼靜慮命終並
生極光靜天乃至梵世有情都盡
此唯器世間空曠而住大災將起方始
界壞

二大三災劫

因本經云大三災時有大黑風吹使海水
兩披取日宮殿置須彌山半安日道中緣
此世間有二日出河渠流竭其後久久大
風復起第三日出大恒河竭四日出阿耨
池竭五日出大海乾枯六日出天下煙起
至七日出天下洞然直至梵天火災之後
布大黑雲周徧降雨滴如車輪無數千歲
其水漸長至光音天此水復滅有大風起
鼓動波濤起沫積聚自然堅固變成天宮
七寶交飾由此有梵天宮其水轉滅依前
聚沫次第成就他化天宮直至成四天下
依建立水災之後其次久久大僧伽風
至果實天其風四布吹諸天宮使諸宮宮
相拍碎若微塵直至天下諸大山王相拍
亦然地下水盡水下風盡其後還復而降
大雨至果實天風鼓波濤起沫積聚如前
水災仍舊建立

三內感外災

顯宗論云下三禪天定遭火水風災初靜
慮尋伺爲內災能燒惱心外火災故第二
靜慮喜受爲內災輕安潤澤外水災故第

三靜慮動息爲內災外風災故初靜慮內
具三災外亦遭於三災所壞第二靜慮內
有二災外亦二災所壞第三靜慮內惟一
災外亦一災所壞第四靜慮無有外災以
彼定中內無災患故

第七卷

四戒施可免

毘婆沙論云若人一日一夜持不殺戒於
未來世決定不逢刀兵災起若以一詞架
勒棄起殷淨心奉施病僧於當來世決定
不逢疾疫災起若以一搏之食起殷淨心
奉施僧衆於當來世決定不逢饑饉災起

性字

劫量品第四十九則

草木作籌爲大劫 訶麻表數乃中稱
有因緣

一大小劫量

婆沙論云有一苾芻白佛劫爲何量佛言
劫量長遠非百千等歲數可知苾芻復言
有譬喻不佛答言有如金段石山縱廣高
量各喻緒那迦尸細縷百年一拂山已磨
滅此劫未終汝等當知經此劫數無量百
千在於惡趣及人天中生死輪轉受諸劇
苦何得安然不求解脫

第五卷

法數偈云大千草木寸爲籌

一由旬砂細如麴河廣四十里

堆百里城四方并高各一化身佛利碎爲塵

除一每事罄空爲一劫兜率銖衣拂青

石四十里盡劫同然石廣一由旬厚半由旬

大劫已上名婆訶油麻中可見

以婆訶麻爲

壽八萬四千歲身長八丈凡過百年命減
一年身減一寸過千年命減十年身減一
尺如是減至十歲身長一尺則減劫之極
也過爾之後復入增劫凡過百年命增一
年身增一寸增至千年命增十年身增一
尺如是增至八萬四千歲身增八丈則增
劫之極也如是一減一增共計一千六百
八十萬年名一輪轉劫

即雙輪并車一過下一

據二十箇輪轉劫共計三萬三千六百萬

年爲一成劫且婆娑世界自從成劫之後

今當第九減劫有四佛出世初減人年六

萬歲時俱留孫佛出世次減人年四萬歲

時俱那舍牟尼佛出世次減人年二萬歲

時迦葉波佛出世次減人年一萬歲時釋

迦文佛出世從住劫至釋迦文已得一萬

四千二百七十九萬三千年也故法數偈

云婆娑住劫歲流遷九減仍開八度添一

萬四千零二百七十九萬三千年又自釋

迦入減至聖宋紹興已二千一百年人又

減二十一年身減二尺一寸今人只可六

尺壽八十也

壽十歲身長一尺至此減劫之極也

三災已明過爾之後復入第九增劫如前過

一百年人命增一年身增一寸漸增至二

萬歲時鐵輪王出四萬歲時銅輪王出六

萬歲時銀輪王出八萬四千歲時金輪王

不同。或有有用鐵成。或以赤銅作。山石險可畏。罪惡者充滿。有利金剛成。難樂大憂怖。苦多而樂少。薄福之所處。汝應觀世間。其中人與天。淨業果成就。隨時受快樂。或有諸刹土。七寶所合成。種種諸宮殿。斯由淨業得。第十卷

文殊所問經云。何五濁惡世。謂劫濁。衆生濁。命濁。煩惱濁。見濁。云何劫濁。三災起時。更相殺害。饑饉疾病。云何衆生濁。惡衆生。善衆生。勝劣衆生。云何命濁。十歲衆生。二十歲。乃至千歲。有長短故。云何煩惱濁。多貪多瞋多癡。云何見濁。邪見。戒取見。取見。常見。斷見。有無見。我見。衆生見。如是五濁。如來悉無。第十卷

四、娑婆可修

寶積經云。娑婆起王佛國。有相莊嚴。星宿聚王菩薩。遇佛光明。白彼佛言。何有此瑞。彼佛答言。娑婆世界。釋迦牟尼佛。而現此瑞。彼菩薩言。何故名爲娑婆世界。佛言。彼界堪忍。貪患愚癡。及諸苦惱。故名娑婆。彼菩薩言。娑婆衆生。皆能忍受惡罵。捶打。諸惱亂耶。佛言。彼界衆生。少能成就。若斯功德。而多隨順。貪患愚癡。怨恨纏縛。彼菩薩言。若如是者。彼界不應名娑婆也。佛言。彼界亦有行善。隨乘諸善男子。善女人。已曾供養無量諸佛。成就慈慧。將護衆生。善自調伏。若有衆生。以諸苦惱。而來加害。悉能含忍。終不放逸。貪患愚癡。善男子。由有如此諸善丈夫。是故彼界名曰娑婆。又彼界中。亦有衆生。具足衆惡。少能悔過。其心龜縮。而無愧恥。不敬佛。不重法。不愛僧。當墮

地獄。畜生。餓鬼。彼釋迦如來。於此下劣衆生之中。悉能忍受。罵辱。誹謗。心如大地。不可動搖。若得供養。及以不得。心無高下。亦無憎愛。是故彼界名曰娑婆。爾時相莊嚴星宿聚王菩薩。白佛言。世尊。我等今者。得大善利。不生彼弊惡。下劣衆生之中。佛言。莫作是說。何以故。東北方有世界。名妙莊嚴。忍。彼現有佛。號大自在王。其土衆生。悉皆具足。一向安樂。譬如比丘。入於滅定。彼之安樂。亦復如是。若有衆生。於彼國土。億百千歲。修諸梵行。不如於此娑婆世界。一彈指頃。於諸衆生。起慈悲心。所獲功德。尚多於彼。何況能於一日一夜。住清淨心。第八卷

五、地動因緣

阿含經云。佛言。地動因緣。有八。地在水上。水止於風。風止於空。空中風大有時。自起。則大水擾。大水擾。則普地動。是爲一也。有時得道比丘。比丘尼。及大神尊。天。觀水性。多地性。少欲。自試力。則普地動。是爲二也。若始菩薩。從兜率天。降神母胎。專念不亂。地爲大動。是爲三也。菩薩始出母胎。從右脇生。專念不亂。地爲大動。是爲四也。菩薩初成。無上正覺。地大震動。是爲五也。佛初成道。轉無上法輪。魔若摩訶沙門。婆羅門。諸天世人。所不能轉。則普地動。是爲六也。佛教將畢。專念不亂。欲捨性命。則普地動。是爲七也。如來於無餘涅槃界。而般涅槃。時。大地震動。是爲八也。第二卷

六、業障不雨附請雨

起世經云。有時空中起雲。作伽茶聲。出大

電光。諸天文人。記必雨。然衆生中。多有不。如法行。耽樂諸欲。慳貪。嫉妬。邪見。所纏。彼諸人等。以惡行。故習非法。故天則不雨。是名雨障因緣。第八卷

大雲輪請雨經下云。娑婆世界。主無邊莊嚴海雲。威德輪蓋龍王。請佛宣說陀羅尼句。令於未來。饑饉。疫疾。妖星。變怪。亢旱之災。悉令消滅。佛以眞實力。故。勅諸龍等。於閻浮提。所祈請處。降注大雨。除滅五種雨障。而說呪曰。多經他婆。婆婆。婆婆。四。喇。喇。素。喇。素。喇。那。伽。喃。闍。婆。闍。婆。侍。昆。侍。昆。附。附。二。說。呪曰。遮。羅。遮。羅。至。利。至。利。朱。漏。朱。漏。三。說。呪曰。婆。婆。婆。婆。婆。婆。婆。婆。復。漏。復。漏。以上請雨。祕語。乃至。五字。雨。金色王經云。佛說過去。有王。名曰金色。一切能捨。天下民商。不賦不稅。如法治國。財寶富樂。彼時人壽八萬四千。忽惡星現。爾師占之。十二年。中天不降雨。王乃悲泣。苦我閻浮提人。云何存活。即集閻浮一切穀食。歸聚一處。勸善算者。量其口數。從王爲首。均等省食。如是至十一年。穀食悉盡。唯王一飯。時。辟支佛。起憐愍心。直至教化。王即思惟。我今不取少活。盡將末後一食。歡喜施之而去。感彼辟支。普放涼風。淨閻浮地。雨種種佳陀尼食。所謂飯。餅。苴。稻。米。之屬。如是七日雨。蘇。七日雨。油。七日雨。錢。七日雨。麩。復於七日。唯雨七寶。謂金。銀。等。時。王語諸官庶。我施一食。得如是報。佛告比丘。彼金色王。因不雨。故。施食。因緣。普濟閻浮一切飢窮之苦。彼王者。豈異人乎。則我身是。必字函 第九卷

妖星作怪一紀無雨天下絕食將就死地
上荷有道之君不吝命根一食能捨難捨
由此天雨五穀七珍彌滿世間然而禍福
惟人所召豈定法耶噫一人有慶兆民賴
之誠哉言也
大藏一覽集卷之六

大藏一覽集卷第七

第六門 寧德優婆塞陳實謹編
欲超三界輪回是假三乘修證
凡六品有一
百五十三則

四衆品第四十二

入道品第四十三

聲聞品第四十四

緣覺品第四十五

菩薩品第四十六

等覺品第四十七

四衆品第四十二

在家二衆優婆塞妻妻出家二衆比丘
僧比丘尼 附八部并外道五十八則

應勞迫近猶牢獄 法門寬廓若虛空

要集舉涅槃云在家迫近猶如牢獄一切

煩惱因之而生出家寬廓猶如虛空一切

善法因之增長

法苑舉婆沙云於此家中父母兄弟妻子

眷屬車馬等物唯增貪求無有厭足家是

難滿如海吞流家是無足如火焚薪家是

無息覺觀相續家是苦性如冤詐親家是

障礙能妨聖道家是鬬亂共相遠靜家是

多瞋呵責好醜家是無常雖久失壞家是

衆苦馳求守護家是顛倒貪著假名家是

伎人種種妄飾家是變異貪必離散家是

假借無有實事家如眼夢富貴則失家如

朝露須臾變滅家如蜜滴其味甚少家如

棘叢欲刺傷人如是等患不可具載是故

在家菩薩當如是觀知其家過妻子眷屬

一切財物不能作救作歸非我善友宜當

捨之 第二卷

一朝暫掛福田衣 多劫不經諸苦趣

要集舉大緣經云以一日夜出家放二十

劫不墮三惡道出家偈曰流轉三界中恩

愛不能脫棄恩人無爲眞實報恩者

四十二章經云佛言除髮爲沙門受道法

去世資財乞求取足日中一食樹下一宿

第七卷

要覽舉五德福田經云一者發心出家懷

佩道故二毀其形好應法服故三委棄身

命違崇道故四永割親愛無適莫故五志

求大乘爲度人故三千威儀經云出家人

所作務業一者坐禪二者誦經三者勸化

衆事若具足作三業者是應出家人法若

不行者徒生徒死唯有受罪之因

若乃爲僧若受戒 不事神天不拜親

要覽舉梵網經云出家人法不合禮拜國

王父母六親亦不敬事鬼神 又順正理

論云諸天神衆不敢希求受五戒者禮如

國君至尊亦不求比丘禮拜懼損福德及

壽命故

要覽云父母返拜者以其出世而爲禮抑

又拜其法服戒體故也本起經云父王淨

飯禮佛足者又摩耶經云佛母長跪佛前

五體投地而說偈言稽首頂面禮無上大

法王

能受出家并勸首 超於造塔與餘功

出家功德經云佛說自出家受人出家勸

人出家所得功德勝布施等一切功德以

諸功德中此功德爲上 又云若放男女

奴婢人民出家功德無量 又如起七寶

塔高至三十三天，不如出家功德。

愛道出家初不聽。阿難再請乃方容。

大愛道白佛。我聞女人精進可得沙門四。

道。願得受佛法。律佛言。且止。無樂。去。以母。

人入我法中。服我法衣者。當盡壽命清淨。

潔已。究暢梵行。無邪念。心空寂。為樂時。大。

愛道即復哀求。願佛見度。如是至三。佛不。

聽之。退於門外。淚出如雨。自悔惡。有八。

十四迷亂。丈夫使失道德。天下男子無不。

為女人所惑者。佛知深諸故。不度。阿難。

即為白佛。我從佛聞。母人精進可得沙門。

四道。今大愛道居家有信。曉知無常。自審。

欲應。深知已。諸今欲出家。願佛許之。佛言。

止。所以者何。必危清高之士。故。譬如旌。

姓之家。生子多。女少。男者。當知其家欲微。

不盛。今使母人入我法律。必令佛法清淨。

梵行不得久住。佛言。阿難。是大愛道多有。

善意。於我有大恩。我生七日。母亡。育我。我。

今成佛。念彼恩重。假使母人作沙門者。有。

八敬法。當盡形持。一者比丘持大戒。母人。

比丘尼當從受正法。不得輕慢調戲。故。二。

者比丘持大戒。半月以上。比丘尼當禮事。

之。無亂新學之意。三者比丘比丘尼不得。

並居同止。四者自相檢校。若有邪語。受而。

不報。聞若不聞。見若不見。五者自省過惡。

不得高聲大語。現其欲態。六者得問比丘。

經律之事。不得共說。世間不急之事。七者。

若犯法律。當於半月詣眾懺悔。八者比丘。

尼雖百歲持大戒。當處新受大戒。比丘下。

坐。謙敬作禮。是八敬法。盡善行之。聽為沙。

吾佛正法千年久。尼母為徒。減半長。

又云。佛之正法。當住千歲。與盛流布廣度。

一切。今以女人為沙門。故減五百歲。法稍。

衰微。所以者何。女人有五處。不得作沙門。

何等五處。不得作佛。不得作轉輪王。不得。

作梵天王。不得作天帝釋。不得作魔王。不。

如是五處。丈夫得作。復次。女人若毒蛇。

人。雖殺之。是蛇已死。復有人見心中驚怖。

如此。女人雖作沙門。惡露故。存一切男子。

為之回轉。令不得道。第一卷

毗尼母經云。女人不出家者。佛之正法。應。

住千年。今減五百年。一百年中得堅固解。

脫。一百年中得堅固定。一百年中得堅固。

持戒。一百年中得堅固多聞。一百年中得。

堅固布施。初百歲中有解脫堅固法第三卷

女雖五礙。知本空。佛記多生成正覺。

超日明。經下云。有慧施等五百女。白佛我。

今女身。願發無上道意。欲轉女像。疾成正。

覺。度脫十方。時上度比丘。謂慧施曰。不可。

以女身。得成佛道。所以者何。女有三事。隔。

五事礙。何謂三。少制父母。出嫁制夫。不得。

自由。長大難子。是為三。何謂五礙。一曰。女。

人不得作天帝釋。所以者何。勇猛少欲。乃。

得為男。難惡多態。故為女人。不得作天帝。

釋。二曰。不得作梵天。所以者何。泰清淨行。

無有垢污。修四等心。若違四禪。乃升梵天。

姪恣無節。故為女人。不得作梵天。三曰。不。

得作魔王。所以者何。十善具足。尊敬三寶。

孝奉二親。乃得魔王。輕慢不順。毀失正教。

故為女人。不得作魔王。四曰。不得作轉輪。

王。所以者何。行菩薩道。慈愍群萌。乃得作。

輪王。無有淨行。故為女人。不得作聖帝。五。

曰。不得作佛。所以者何。行菩薩心。愍念一。

切。解無我人。乃得成佛。而著色欲身口意。

業。故為女人。不得作佛。時慧施女報上度。

曰。各植諸本。用獲果實。本有男女及報應。

耶。本有五處。釋梵輪王。小道大道乎。上度。

答曰。無也。尚無造者。何所成立。以是之故。

吾取佛者。有何難乎。取無所取。成無所成。

覺無所覺。無取無捨。乃號為佛。亦無名號。

假有字耳。佛言。善哉。誠如所云。一切無處。

隨行而成。不合不散。不興不衰。無見無聞。

無念。無知。無言。無說。乃成正覺。於時慧施。

及五百女。常如所願。轉成男身。佛受彼決。

却後十劫。作佛名慧見如來。世界曰除冥。

劫曰光明。四半

本無女相。如何轉。豈是女流。當是觀。

維摩結經云。室中有一天女。說法。舍利弗。

言。汝何不轉女身。天曰。我從十二年來。求。

女人相。了不可得。當何所轉。譬如幻師。化。

作幻女。若有人問。何以不轉女身。是人為。

正問。不答利弗言。不也。幻無定相。當何所。

轉。天曰。一切諸法。亦復如是。無有定相。云。

何乃問不轉女身。四半

寶積經云。阿闍世王女名無畏德。與諸大。

聲聞辯論。皆不能及。爾時舍利弗白佛。此。

女奇哉。佛言。此女已於過去九十億佛。發。

菩提心。舍利弗言。能轉女身。不耶。佛言。汝。

見彼女。豈是女耶。汝今不應作如是見。何。

以故。以是菩薩發願力故。示現女身為度。

衆生。於是無畏德作是誓言。若一切法。非。

男非女。令我今者。現丈夫身。說此語已。即。

滅女身現丈夫身。佛為受記。復過七千阿僧祇。得成正覺。號曰離垢如垢如來。世界名曰光明。

第九卷

不知佛性成男女

識得家珍女即男

淫聲經云。善男子。善女人等。雖是大淫。常應呵責。女人之相。求於男子。何以故。是大乘經典。有丈夫相。所謂佛性。若人不知。是佛性者。則無男相。所以者何。以是男子。不能自知。有佛性故。我說是等名。為女人。若有女人。能知自身。定有佛性。我說是等。即為男子。

第九卷

沙門故以道為號

長老良由德乃稱

要覽舉寶積云。沙門者。寂滅故。調伏故。受教故。身淨故。如實義故。得解脫故。離世八法故。堅心不動如地故。護彼我意故。於諸形相無染著。如空中動。手無所礙。故成就多法故。名沙門。又婆者。尊者。偈曰。若能反本源。乃名曰沙門。梵語比丘。秦言乞士。謂上於諸佛。乞法資益。慧命。下於施主。乞食資益。色身。淫聲云。能破煩惱。故名比丘。梵語苾芻。乃西天之草名。能具五德。一體性柔軟。喻出家人。能折伏身語。能廣故。二引莫旁布。喻出家人。傳法度人。連延不絕。故三響香遠聞。喻出家人。戒德芬馥。故四能療疼痛。喻出家人。斷煩惱毒。故五不背日光。喻出家人。常向佛日。故。梵語具云。僧伽。唐言眾。今略稱僧。以和合故。有其六義。一戒和同修。二見和同解。三身和同住。四利和同均。五口和無諍。六意和同悅。以和為上。亦云利上。梵語闍梨。唐言軌範。大莊嚴經云。長老者。不在髮白面皺。所貴

能修福德。滅去眾惡。淨修梵行。是名長老。

第一卷

念他粒飯非容易

付已無功作麼當

要覽引教云。佛弟子受食時。先誦五觀。端想自警。然後方食。一計工多少。量彼來處。二計食之難。三計食之勞。四計食之味。五計食之失。此五觀。即所謂五觀。主其要。一。計工多少。量彼來處。二。計食之難。三。計食之勞。四。計食之味。五。計食之失。此五觀。即所謂五觀。等。為宗。明。了。論。云。出。家。先。須。防。心。三。過。謂。於。上。味。用。持。持。之。若。食。不。可。不。正。及。不。中。而。食。者。如。釋。無。高。下。飲。受。此。食。少。食。氣。力。不。足。而。食。者。如。釋。無。高。下。飲。食。時。非。時。不。可。已。收。入。第。二。卷。十。善。品。可。參。照。

有德萬金何足道

不求四事自然隨

永嘉云。不思議。解脫力。妙用恒沙也。無極四事。供養。敬辭。勞。萬兩黃金。亦消得。粉骨碎身。未足酬。一句了。然。超。百。億。宗。鏡。云。若。學。大。乘。佛。法。者。受。施。主。博。食。如。須。彌。山。受。施。主。衣。可。敷。大。地。如。不。學。者。若。未。墮。僧。數。十。方。無。唾。地。處。第。四。卷。第。四。卷。苟。若。度。人。身。未。度。不。獨。沈。他。和。我。沈。智。度。云。行。者。先。求。自。度。然。後。度。人。若。未。能。自。度。而。欲。度。人。者。如。不。知。浮。人。欲。救。於。溺。相。與。俱。沒。

休求師者長中短

但取泥龍假上真

又云。汝於法師。莫念其短。常生敬畏。法師好惡。非是我事。我所求者。唯欲開法。以自利益。如泥像木像。無實功德。因發佛想。故得無量福德。第。九。卷。第。九。卷。古德云。供養泥龍。必有真龍降雨。供養凡僧。必有真僧降福。

比丘聽與二親供

分衛宜知五處遮

五分律云。陵伽婆蹉比丘。父母貧窮。欲以衣物供養。而不敢也。以是白佛。佛告諸比丘。若人百年之中。有肩擔父。左肩擔母。於上大小便利。極世珍奇衣服。供養。猶不能報。須臾之恩。從今聽諸比丘。盡心盡壽。供養父母。若不供養。得重罪。第。十。卷。第。十。卷。要覽舉善見律云。分衛此云乞食。

僧祇云。乞食分施。僧尼衛護。今修道業。故云分衛。

根本毗奈耶云。佛說比丘乞食。但遮五處。一。唱令家。二。姪女家。三。酤酒家。四。旃荼羅家。五。王家。

多事苦求無厭足。諸禽因以亦相離。僧祇律云。佛告營事比丘。汝莫復為房舍惱亂世人。錢財難得。布施亦難。過去世時。有跋處比丘。止住林中。時有釋軍多鳥。亦集此林。晨夕鳴。亂。惱。彼。比丘。不得入定。佛告比丘。汝欲令此鳥不來耶。答言。願爾佛告。比丘。汝於日暮。眾鳥歸時。各乞一毛。晨朝去時。亦如是乞。比丘依教。早晚就乞。各惠一毛。爾時眾鳥。作是念言。今此沙門。常乞恐我等。不久毛衣都盡。不能復飛。當如之何。即別求棲。佛告比丘。鳥獸尚惡多求。況復世人。汝等比丘。莫為勞事。多欲多求。令彼信心居士。苦捨財物。第。六。卷。第。六。卷。

僧癡俗情俱無礙。生惱成冤自取殃。法苑舉大集云。有盲龍女。而白佛言。我於因地。曾作農夫。有一比丘。來從我乞求。五十錢。我時報言。聽待穀熟。當與汝食。比丘復言。願乞十文。我於爾時。彼比丘。乃至

十文亦不相與時彼比丘心生懊惱然我後時因往寺林盜取十卷羅果食之彼業因緣地獄受苦惡業未盡作餓龍身常為諸蟲食噉膿血苦惱又彼比丘以瞋忿心惡業緣故作小毒龍生我腋下啖於我血不可堪忍投佛解脫佛為說法小龍即出同白佛言久近脫此佛告龍言此業大重次五無間何以故若四方常住僧物或現前僧物篤信施物或華果樹園飲食湯藥寢褥數具一切所須私自費用持乞親知此罪重於阿鼻果報第六卷

無欲分上悲瞋風 清冷雲中霹靂火遺教經云白衣受欲非行道入無法自制瞋猶可恕出家行道無欲之人而懷瞋恚萬不可也譬如清冷雲中而霹靂起火非所應也金字

持戒辛菜尤成厭 在道邪偷豈可為附不拾

傍嚴經云是諸衆生求三摩提當斷五辛諸五辛熟食發姪生痰增恚是食辛人縱能宣說十二部經十方天仙嫌其臭穢咸皆遠離福德日銷魔為眷屬復告阿難汝修三昧本出塵勞姪心不除魔不可出縱有禪智必落魔道上品魔王中品魔民下品魔女此是先佛第一決定明誨若不斷姪修禪定者如蒸砂石欲其成飯經百千劫終不能得復次殺心不除魔不可出縱有禪智必落神道上品為大力鬼中品飛行夜叉下品地行羅刹是佛第二決定明誨若不嚴殺修禪定者譬如有人自塞其耳高聲大叫求人不聞復次偷心不除

塵不可出縱有禪智必落邪道上品精靈中品妖魅下品邪人是佛第三決定明誨若不嚴偷修禪定者譬如有人水灌漏卮欲求其滿終無平復阿難如是衆生雖則身心無殺盜姪三行已圓若大妄語未得謂得未證謂證言我已得聲聞菩薩求彼禮儀貪其供養佛記是人求預善根沈沈三苦海我滅度後勸善薩等應身末世度諸輪轉或作沙門白衣居士人王宰官姪女寡婦奸偷屠販與其同事稱讚佛乘令其身心入三摩地終不自言我真菩薩真阿羅漢灌佛密因唯除命終陰有遺付是佛第四決定明誨若不嚴大妄語者如刻人黃為旃檀形欲求香氣無有是處第六卷

如金剛經云如來是真語者實語者如語者不誑語者不異語者

如楞嚴經云比丘不闢生草況以手拔云何大悲取諸衆生血肉充食

如正法念經云若見道邊遺落之物叫是誰者若有人言此是我物問其相實乃還若無人認七日持行唱之又無主認懸高顯處令人見之若言他物問何處失相應者與終無識者停至三月若塔園中得卽作塔用僧園中得四方僧用十四卷

如戒品經云菩薩當淨法與人況起人姪後四則對治前之妄殺盜姪也

眠狂人定遭行染 初中後樂罪何迷摩訶僧祇律云若比丘尼共三種姪人與非人畜生復有三種若覺若眠若死皆波羅夷罪比丘尼若眠若心狂若入定有人就上行姪比丘尼覺若初中後受樂者波

羅夷罪若眠狂定被姪覺已初不受樂中後樂者若初中不樂於後樂者皆波羅夷若初中後俱不受樂無罪云何受樂不受樂者譬如人飢得種種美食彼以食為樂受欲樂者亦復如是不受樂者譬如好淨之人以種種尸繫其頸上不受樂者亦如復是第六卷

狂病行欲那為犯 散亂無心亦復然五分律云有一比丘狂病行姪狂差生疑問佛佛言狂者不犯若散亂心病壞心亦如是第八卷

常住護持猶眼目 衷私輒取失人身要集問云何故盜用僧物罪偏重耶答曰施主本捨一毫一粒擬供十方鼓鐘一響遐邇同聞惡凡受用俱成道業冥資施主得益無邊招善既多獲罪寧少今見愚癡衆生苟貪福物將用資身或貪噉僧食或受用花果或以僧畜乘騎或將僧奴隨逐或私借貸僧物不還或以官勢伺求僧過如是等損具列難盡靜思此咎豈不痛心今護不與者非是慳惜不惠蓋恐白衣慮受來苦若將與者非直損俗亦及知事未來生處同受其殃

又舉寶印經云佛法二物不得互用由無與佛法物作主復無可證白不同僧物常住招提互有所請若用僧物修治佛塔者依法取僧和合得用不和合者勸俗人修若佛塔有物乃至一錢已上以施主重心故捨諸天及人於此物中應生佛想塔想乃至風吹爛壞不得貨寶供養以如來塔物無人作價也

罪福決疑經云。或施主本擬作釋迦。改作

彌陀。本作大品。改充涅槃。本作僧房。改供

僧食。本施二案。改入一乘。本擬十方。改入

現前。皆違反施主。計錢多少。滿五成重。減

五得闌。故四分律云。許此處乃與彼處。皆

犯罪也。准此文檢校。佛像有餘彩色。不得

作菩薩聖僧等形。以師徒位別。故不得互

用。乃可作餘莊嚴具。還將供養佛。不犯若

施主情通。一鋪佛像。任意莊嚴。通作無罪

五百問事律云。用佛彩色作鳥獸形。得罪

除在佛前供養。不犯問曰。今時齋上有佛

錢。未審此錢入何等用。答曰。若施主本心

造像。只得造像。不得別用。十四字

莊椿云。盜常住一文錢。一日一夜長三分

七釐利。第二日夜利上又長利七釐。同前三分

世作牛馬償之。牛日還八文。馬日還七文。所以云。作一生

之容易。為萬劫之艱難。若拾一文錢入常

住。一日一夜長福亦爾。第九

莫謂僧財欺可取。須知閻老不相饒

法苑舉十誦律云。官吏工匠惡賊。於僧有

損益者。佛開知事。出僧物看待。並得無犯

此非俗人合消。但開知事不看待者。於佛

僧有損。第二卷

僧祇律云。若比丘知僧物有應與不應與。

何云應與。若損者若益者。云何損者。有賊

來寺索種種食。若不與之。則起燒劫。雖不

應與。長作損事。隨多少與。云何益者。若治

衆僧房等。泥木盡工。應與前食後食。非時

漿等。若勢力者。應與飲食。是名益者。應與

僧離能合生天樂。僧合令離陷獄憂

五分律云。調達作是念言。我既不能害佛。

唯當破其和合僧耳。佛語調達。若僧已破

能和合者。其人生天。一劫受樂。若僧和合

而破之者。墮地獄中。一切受苦。第三卷

護僧不許加刑誹。治者從而獲罪殃

要集舉十輪經云。佛言。若諸比丘依佛法

出家。一切天人阿修羅等皆應供養。若護

持戒。不應誹謗閉繫。則其手足乃至奪命

若有破戒比丘。為諸煩惱結使所壞。猶能

開示天龍人非人等。無量功德珍寶伏藏

是以依我出家。若持戒若破戒。我悉不聽

輪王大臣誹謗閉繫。加諸鞭杖。乃至斷命

況復餘輕犯小威儀。破戒比丘。雖犯禁戒

其戒勢力猶能利益無量天人。譬如燒香

香體雖壞。熏他令香。破戒比丘亦復如是

自墮惡道。能令衆生增長善根。以是因緣

一切白衣皆當守護。尊重供養。不應輕蔑

誹謗奪命。佛說偈言。諸華雖萎。勝於諸

餘華。破戒諸比丘。猶勝諸外道

又舉薩遮尼健經云。若破塔寺。若取佛物

若有沙門持戒破戒。或繫閉打。或令還俗

或斷其命。若犯如是根本重罪。決墮地獄

受無間苦。以王國土行此不善。諸仙聖人

出國而去。大力諸神不護其國。大臣諍競

水旱不調。劫賊縱橫。人民飢餓。疫癘疾病

死亡無數。不知自作而怨諸天。第二卷

為僧雖聽二親許。作母會違累世貧

五分律云。淨飯王聞佛已度羅睺羅出家

便大懊惱。白佛言。佛昔出家。尚有難陀。不

能令我如今懊惱。難陀已復出家。餘情所

絕。情何可忍。王又推已而白佛言。子孫之

愛。徹過骨髓。何諸比丘誘以爲道。願佛從

今勅諸比丘。父母不聽不得出家。佛爲王

說種種妙法。示教喜利。仍戒比丘。從今父

母不聽不得度。第七卷

老女人經云。時有貧窮老女人問佛。生老

病死因緣。聞之開解。阿難白佛。是老女人

何以智慧。乃爾。佛答。是我前世發意學道

時母也。阿難問。是母何貧。乃爾。佛言。拘留

秦佛時。我欲作沙門。是母慈愛不聽我去

我愁一日不食。由是五百世貧。今者壽盡

當生彌陀佛國。後六十八億劫當作佛。號

波捷。國名化華。第七卷

捨后爲尼由證果。障翳在俗。罰爲烏

舉雜寶藏經云。昔優陀義王有一夫人。名

曰有相。王甚愛敬。國法王者不自彈琴。爾

時夫人特於王寵。遣王彈琴。自起爲舞。王

素善相。觀其夫人。死相已現。不過七日。王

即撫琴長嘆。夫人求問。王不肯答。殷勤不

已。王以實告。夫人憂懼。即自王言。我聞君

室比丘尼說。若能信心出家。一日必得生

天。願王聽許。王愛情重。言至六日。常聽故

去。至六日已。語夫人曰。若得生天。必來見

我。我乃聽去。作是誓已。便得出家。受八戒

齋。其日命終。乘是善緣。得生天上。故來見

王。王問。何天。答云。王婦。王命就坐。天答。觀

王鼻穢。近但以先誓故。來一見。王即歎

言。彼本我婦。出家一日。便得生天。神志高

遠。而見鄙賤。我今何故。而不出家。我曾聞

說。天一爪甲。直闍浮地。我此一國。何足可

付法藏經云。闍夜多尊者將諸弟子詣德

又尸羅城。慘然不悅。次見一鳥欣然微笑。

弟子問之。尊者答之曰。我初至城。見一鬼

子。稱母入城。為我求食。經五百歲。尚自未

出。飢虛不濟。若見我母。願語早來。果見彼

母。直說子意。母言入城。七反成壞。未嘗得

人一唾。今遇少睡。欲得出城。共子分食。城

門多有大力鬼神。畏不敢出。我即將他同

出。見子共食。我聞鬼言受苦長遠。是以慘

然。時彼鳥者。過去劫中。我欲出家。父母不

聽。強為婚娶。得子已年六歲。我復欲去。父

母教兒抱住我脚。啼哭而言。父若捨我。依

誰養活。先常殺兒。然後可去。山彼兒故不

得出家。從是九十一劫。流轉五道。未曾得

見。今以道眼觀見。彼鳥乃是前子。慙其愚

癡。久處生死。是以微笑。若復障人出家。罪

報惡道。後生人中。生盲無目。是故智者見

人出家。方便成就。勿作留難。第四卷

兒孫反誘吾家法。此輩無慚真開提

涅槃經云。純陀問佛。一闍提者。其義云何。

佛言。比丘。比丘尼。優婆塞。優婆夷。發願惡

言。誹謗正法。心無慚愧。如是等人名為趣

向一闍提道。第十卷

出家雖勝在家者。正家修勝出家兒

優婆塞戒經云。在家之人發菩提心。勝於

一切辟支佛果。出家之人發菩提心。此

不為難。何以故。在家之人多惡因緣。所纏

繞。故發菩提心。諸天皆大驚喜。作如是言。

我今已得人天之師。第一卷

身被細服。心猶俗。頭帶烏巾。念乃僧

法。雖足論云。一有一類補特伽羅。正信出

家。身參法侶。心猶顧戀。所愛諸欲。是名身

出家。心不出家。二有一類補特伽羅。雖斷

妻子。受用上妙衣食珍寶。而於諸欲不生

耽樂。是名身在家。而心出家。三有一類補

特伽羅。正信出家。身參法侶。於諸欲境。心

無顧戀。是名身心俱能出家。四有一類補

特伽羅。南養妻子。上妙受用。深生耽樂。是

名身心俱不出家。第六卷

白佛出家。何得果。今渠斷結。自成功

難。阿含經云。釋摩男白佛。如佛所說。優婆

塞義。在家白衣。具丈夫志。歸命三寶。自言

我是優婆塞者。云何而得須陀洹果。乃至

阿那含耶。佛言。斷除身見。戒盜及疑網等

三結。已成須陀洹。更不復受三塗之身。於

無上道。生決定信。人天七返。盡諸苦際。入

於涅槃。又問。云何而得斯陀含果。佛言。斷

三結。已薄淫慾。名斯陀含。又問。云何而

得阿那含果。佛言。若斷三結及五下分

阿那含。時釋摩男等五百人。聞斯法。已而

白佛言。諸在家者。獲此勝利。一切咸應作

優婆塞。第六卷

但發修行正覺心。便是出家。慈覺性

無垢稱經云。諸童子。言。我聞佛說。父母不

聽。不得出家。無垢稱言。汝等童子。但發無

上正等覺心。勤修正行。是即出家。是即受

具成慈覺性。第二卷

菩提荷易紅塵證。如來應不雪山修

長慶注。楞嚴云。在家菩薩。又不得錯會經

旨。將謂不勞諸佛法。但悟無功用道。也

且看如來為太子時。須往雪山修行。身心

寂靜。方得悟道。若是在家。作得佛者。如來

終不雪山去也。所以如來為汝眾生起箇

樣子。今人若總似無垢稱。居士。則不勞

出家。其或未然。也須轉身始得。卷四

由作二因。善不善。乃為八部人。非人

舍利弗問經云。八部鬼神。以何因緣。生於

惡道。而常聞正法。佛言。以二種業。一以惡

故。生於惡道。二以善。受於快樂。又問。善

惡二異。可得司。佛言。亦可得耳。天神者。

先以事與舍。生飲食供養。三寶父母賢勝

之人。猶懷慳嫉。故虛空龍神者。修德行檀。

不依正念。急性好瞋。故夜叉神者。好大布

施。或先損害。後加饒益。隨功勝負。故在天

上空。中地下。乾闥婆者。好施有願。獻伎樂

故。阿修羅神者。志強喜施。不隨善友。所作

淨福。好逐幻偽。作諸邪福。故迦樓羅神者。

先修大捨。高心凌物。故緊那羅神者。昔好

勸人發菩提心。未正其志。遂諸邪行。故摩

睺羅伽神者。布施護法。性好瞋恚。故如是

皆由依附邪師。以邪亂正。俱謂是道。以自

建立。八卷

外道妄立從茲始。調達仇酬。自爾端

央掘魔羅經云。佛告文殊。世間建立外道

因緣。往往劫有佛。名拘孫陀。跋陀羅。出世無

外道名。唯一大乘。法欲滅時。有一比丘。名

曰佛慧。時有善人。施無價衣。獵師見之。生

劫盜心。夜將比丘。至深山中。壞身裸形。懸

手繫樹。有探華婆羅門。見彼比丘。先著袈

裟。而今裸形。必知袈裟非解脫因。自懸苦

行。是真學道。彼人即捨衣。拔髮。作裸形沙

門。從是而起。爾時比丘。自得解縛。即取樹

皮。赤石塗染。以自障蔽。結草作拂。用拂蚊

蟲又有婆羅門見已念言是比丘捨先好衣著如是衣捉如是拂當知是解脫道即學彼法出家婆羅門從是而起時彼比丘

暮入水浴因洗頭瘡即取水衣以覆瘡上取牧牛人所棄弊衣以覆其身時有樵者見已念言是比丘先著袈裟而今悉捨必知袈裟非解脫因被髮弊衣日夜三浴修習苦行當知是解脫道即學彼法苦行婆羅門從是而起比丘浴已身體多瘡蠅蜂

咬食即以白灰處處塗瘡水衣覆身時有見者謂言是道即學彼法灰塗婆羅門從是而起時彼比丘然火炙瘡瘡轉苦痛不能堪忍搜若自害時有見者作是念言是比丘先著好衣今乃如是當知然火投岩是解脫道投岩事火從是而起如是九十六種皆因是比丘種種形類起諸妄想各自生見猶如鹿渴於炎水想追逐逐死正法滅時因彼比丘非法法想亦復如是

宗鏡云外道派出枝流至佛出時有六大師謂富蘭那迦葉姓也計不生不滅末伽梨拘除梨子計衆生苦樂無有因緣自然而爾爾爾夜毗離賦子計衆生時熱得道八萬劫苦盡自解脫阿耆多翅舍欽婆羅龜衣也計罪報之苦以投岩拔髮代之迦羅鳩駄迦旃延計亦有亦無毘陀苦提子計業所作定不可改續子計色是我離色有我色中有我我中有色合二十身見

華嚴會上第二十一位知識遍行外道告善財言闍浮提內九十六衆各起異見而

生執著我悉於中方便調伏令其捨離所有諸見乃至普及十方世界悉亦如是

經律異相云諸比丘啓佛調達有何重嫌懷結乃爾佛云不但今生世世如是往世有梵志女端正殊妙諸梵志法凡欲處女與明經者請諸同學五百之衆供養三月察其所知時五百中一人博達而年朽耄面醜眼青父母憂愁女亦懷惱於時遠方有一梵志少俊姝好聞彼欲處女尋往

難問五百梵志皆窮無詞父母與女喜納爲婿年尊梵志曰傷我年高勿奪其婦但我所得施遺之物悉回與卿年少答曰不可越法以從人情我應納之其年老者心懷毒惡即相毀辱世世所在與卿作冤佛告諸比丘爾時老梵志今調達是少梵志我是女輩夷是

又云昔有比丘調達聰明廣學十二年中坐禪入定復意轉退漸生惡念著世利養至世尊所禮足白言願說神足之道佛告神足且置何不學四非常義調達次往舍利弗及目連所求神足道亦皆詰曰止止始行之人先學四非常復修四禪乃得神足道耳調達怒不見教問弟阿難乃與說之調達聞已專心一意以龜入微復從微起還至於龜以心舉身以身舉心心身俱合漸漸離地初如胡麻轉如胡桃漸漸離地際從地至床從床至屋從屋至空在虛空中作十八變涌沒自由化作嬰兒在阿闍世太子膝上作諸變化日給五百釜食時諸比丘以此白佛佛答汝等勿貪調達供

養調達自陷亦陷他人二俱墮罪如芭蕉樹愚人求實不能剋獲

調達害佛而反傷暴志加佛而自敗舉法句經云調達與阿闍世王共議毀佛即勅國人不得奉佛調達白王明日請佛入城飲五百象醉令闍殺之吾當作佛教化世間王往請佛佛知其謀答言大善明日食時佛領衆入城是時醉象擁擠牆壁折敗樹木一城戰慄象齊趣佛佛舉五指爲五師子同聲俱吼震動天地醉象伏地垂淚悔過王及臣民莫不驚肅王白佛言冥性不明信彼謾言與逆造惡願垂大慈佛告王民世有八事與長誹謗皆山名譽以致大罪何等爲八利我毀譽謾稱苦樂自古及今渺不爲惑

舉出生經云佛遊舍衛國波斯匿王請佛及僧有比丘尼名曰暴志不魁繫腹猶似懷妊乃牽佛衣汝爲我夫從得有娠不給衣食天人四衆莫不驚惶三界之尊降伏諸邪明超日月不可汚染時天帝釋化作一鼠齧彼繫繩墮地衆會覩之瞋喜交集怪其所以王瞋此尼謗於大聖掘地倒埋佛諭勿爾是吾宿罪過去世時有客寶珠大而且明一女就買欲成有一男子倍價爭之女復從求畢竟不與心懷瞋恨願我在在所生當報汝冤時男子則我是女者暴志是此自往緣非特今也

調達雖逆陷泥梨如來復讀爲知識智度論云提婆達多調達名種種變態動王子心立大精舍得大供養而徒衆少提婆達多自念我有三十相滅佛未幾真以

弟子未集若大衆圍遶與佛何異如是思惟生心破僧得五百弟子後舍利弗說法教化僧還和合提婆達多便生惡心推山壓佛金剛力士以杵遙擲碎石進來傷佛足指華色比丘尼呵之復拳於尼尼郎眼出而死作三逆罪復與邪師常闍那外道等爲親厚斷諸善根復以惡毒著指抓中欲因禮拜以中傷佛往而未到於王舍城地自然裂火車來迎生入地獄佛字面

大乘十法經云淨無垢妙淨寶月王光菩薩白佛言云何可取提婆達多是善知識復是如來久遠親近是怨家者佛告善男子若無提婆達多善知識者不願如來諸佛功德佛字面

波旬幾處作威來 伎倆盡時歸向去因果經云菩薩將成道時魔王恐諸衆生皆歸空我境界持箭來射菩薩不動箭化成花復令三女供給以亂定意菩薩不納三女忽然咸變陋形不能自復魔王前白菩薩汝若不樂人間受樂我捨天位及五欲具悉持與汝菩薩答言汝於先世修少施因今故得爲自在天王此福有期要還下生沈溺三塗非我所須我昔曾以頭目髓腦國城妻子而用布施不可稱計求無上道汝今不應惱亂於我魔王慚怖還宮佛字面

月藏經云佛在大集會上說法魔王波旬亦作神變復無能爲即說偈曰我今歸依佛世尊從是終不起惡心瞿曇心定容恕我我當守護佛法佛字面

婆沙論問何故名魔答曰斷慧命故名魔

復次常行放逸害自身故名魔魔字面何故名波旬答曰常有惡意成就惡法故名波旬波旬字面

入道品第四十三則

分別善根三等異 良由種子爾多差婆沙論云善根有三種一福分善根二解脫分善根三達分善根福分者能作人天種子若在人中生豪貴家作輪王等若在天中作帝釋魔王梵王等解脫分者能作解脫種子決定不退因必至涅槃達分者謂煖法至世第一法分字面

創能一植解脫因 極速三生方入道順正理論云諸有創植順解脫分極速三生方得解脫謂初生植順解脫分次生成熟第三生起順決擇分即入聖道聖字面

隨信行人從聞入 隨法行人乃慧修毘婆沙論云若信他言入聖道者名堅信者自思惟入聖道者名堅法以定入聖道者名堅信以慧入聖道者名堅法聖字面

毘曇心論云隨信行非利是信他法得行義也隨法行利根是智慧不信於他義也未離欲界欲趣向於初果名向須陀洹果聖字面

婆沙論云隨信隨法行人超越異生地未得預流果問何故名異生地答一切聖者皆名同生此異於彼故名異生聖字面

少善爲何能解脫 一心回向證菩提婆沙云有人以一搏食施能種解脫分善根至有能作般遮于惡此云五年一大會也而不能種解脫分善根或有持一日齋能種解脫分善根至有終身持戒而不能種解脫分善

根或有誦持一偈能種解脫分善根至有善通三藏文義而不能種解脫分善根何以故若以此事回向解脫涅槃永離生死有如是勇猛心者是則能種解脫善根若不如是回向雖多布施終身持戒廣學多聞而不能種解脫善根有近有遠近者前身中種此身成熟來身解脫遠者會經那由他世受身而不能生達分善根聲聞所得解脫分善根可回向趣辟支佛辟支佛所得解脫分善根亦可回向趣佛佛字面

戒定慧初離縛結 聞思修後觀門開解脫道論云戒定慧謂解脫道戒者威儀義定者不亂義慧者知覺義解脫者離縛義復次戒除惡業垢定除纏垢慧除使垢又以三種善伏道謂初中後善以戒爲初以定爲中以慧爲後云何戒爲初善者有精進人成就不退以不遇故喜以喜故踊躍以踊躍故身荷以身荷故樂以樂故心定此謂初善定爲中善者以定如實知見慧爲後善者已如實知見厭患以厭患故離欲以離欲故解脫又以戒除惡趣以定除欲界以慧除一切有佛字面

發菩提心論云修習禪觀由三法生謂聞思修慧云何聞慧如所聞法心常愛樂無有厭足云何思慧思念觀察一切有爲法如實相謂無常苦空無我不淨念念生滅不久敗壞即生厭離趣佛智慧云何修慧謂離欲不善法漸次修入命字面

一貫顯宗之全章 備見歷修之有序自入此修不淨念二觀漸起煩頂忍世第一法四種加行之功也

顯宗論云。已先安住清淨尸羅。及聞思修。將趣見諦。山何門入。於是即說頌曰。

入修要二門。不淨觀息念。

貪羣增上者。如次第應修。

論曰。修行多種。依二門入。一不淨觀。二持

息念。且不淨觀治貪。息念治尋。先辯不淨觀相。頌曰。

爲通治四貪。且辯觀骨鎖。

廣至海復略。名初習業位。

除足至頭半。名爲已熟修。

繫心在眉間。名超作意位。

論曰。修不淨觀。正爲治貪。略有四種。一顯

色貪。二形色貪。三妙觸貪。四供奉貪。對治

者。先於內身皮爲邊際。足上頂下。周徧觀

察。令心厭患。若鈍根者。煩惱猛利。難可摧

伏。藉外緣力。方能制治。故先明了觀察外

尸。漸令自心煩惱摧伏。謂彼初觀外尸時。

先起慈心。往施身處。觀外尸相。以況內相。

彼相既然。此應亦爾。應修八想。伏治四貪。

爲治顯色貪。故修青瘀想。及黑赤想。爲治

形色貪。故修被食想。及分離想。爲治妙觸

貪。故修破壞想。及骸骨想。爲治供奉貪。故

修胖脹想。及膿爛想。惟緣骨鎖。修不淨觀。

通能伏治。如是四貪。約所修行。說有三位。

一初習業。二已熟修。三超作意。且修不淨

觀時。應先繫心於自身分。或於足指。或於

眉間。或鼻鎖中。隨所樂處。專注不移。最初

繫心。假想自身足指等處。下至能見錢量

白骨。由勝解力。漸廣漸增。乃至具見全身

骨鎖。觀行未成。但由想力。觀行成。已便由

慧力。此位未成。故由想轉見全身。已復方

使人緣外白骨。不淨觀門。謂爲漸令勝解

增故。觀外骨鎖。在己身邊。漸徧一床。一房

一寺。一國。一里。一邑。一闕。乃至徧地。以海

爲邊。於其中間。骨鎖充滿。於所廣事。漸略

而觀。內至惟觀自身骨鎖。齊此漸略。不淨

觀成。名初習業位。爲令略觀勝解。漸增。於

自骨中。復除足骨。漸次上至除頭半骨。思

惟半骨繫心。而住。齊此轉略。不淨觀成。名

已熟修位。爲令略觀勝解。自在。除半頭骨

繫心。眉間。專注一緣。湛然而住。齊此極略

不淨觀成。名超作意位。應知至此。不淨觀

成。以無貪爲性。諸所應爲。皆究竟故。大辯

持息念者。頌曰。

息念慧五地。緣風依欲身。

二得實外無。有六謂數等。

論曰。阿那者。謂持息入。是引外風。令入身

義。阿波那者。謂持息出。是引內風。令出身

義。又說。阿那者。能持來。阿波那者。能持去。

出入息。念能持身風。謂胎那位。先於臍處

業生風。起穿身成穴。如藕根莖。最初有風

來入身內。乘茲口鼻餘風。續入。此初及後。

名人息風。內續風出。名出息風。如鍛金師

開囊囊口。自然風入。入已按之。其風還出。

風性法爾。實無入出。如是因顯風義。正明

二息。持息念。故定慧得成。此念所依。惟通

五地。謂依欲界靜慮中間。及初二三靜慮

近分。由此但與捨根相應。爲對治尋修此

念。具有其六。一數。二隨。三止。四觀。五轉。六

淨。且數謂繫心數。入出息從一至十。不減

不增。恐心於境極聚散故。中有三失。一數

減失。二數增失。三雜亂失。復有三失。一太

緩失。二太急失。三散亂失。若十中間心散

亂者。復應從一次第數之。終而復始。乃至

得定。凡數息時。應先數入。以初生位入息

在先。乃至死時。出息最後。如是覺察死生

位故。於非常想。漸能修習。隨謂繫心。隨入

出息。念入出息。爲短爲長。爲遠。至何復還

旋返。隨彼息入。行至喉心。膺膺膝膝。脛脛

足指。念恒隨逐。止謂繫念。惟在鼻端。或在

眉間。乃至足指。隨所樂處。安止其心。觀息

住身。如珠中縷。觀謂觀察。此息風已繫觀

息。俱大種造色。及依色住。心及心所具觀

五蘊。以爲境界。轉爲移轉。緣息風覺安置

後。後勝善根中。謂念住爲初。至世第一法。

淨謂昇進八見道等。爲後名轉盡智等。方

名淨息相。第九卷。

修入二門。心得定已。復何所修。頌曰。

依已修成止。爲觀修念住。

以自相共相。觀身受心法。

論曰。已修成止。以爲所依。爲觀。速成修四

念住。以自相共相。觀身受心法。謂修觀者

專心一趣。分別此法。與所餘法。有差別義。

名觀自相。分別此法。與所餘法。無差別義。

名觀共相。復次。觀自相者。謂觀察身諸處

別相。觀共相者。謂觀諸處。同是身相。如是

觀身。不淨治於不淨。謂淨顛倒。觀受。是苦

能治於苦。謂樂顛倒。觀心。非常能治非常。

謂常顛倒。觀法。非我能治非我。謂我顛倒。

如人已觀。其體不淨。亦不欣樂。從其生。

是故已觀。身體不淨。於五取蘊。皆不欣樂。

便能總伏後三念住。如是能順決擇思所

九品方廣 色界三修 食願斷此三修是阿羅漢向
用修三修 色界三修 食願斷此三修是阿羅漢向
此修亦是 色界三修 食願斷此三修是阿羅漢向

六欲且非定修地 八智可除煩惱根

婆沙論云 欲界是不定界 非修地 非離欲

地 色無色界是定地 修地 離欲地 不可以

緣不定界智斷定界結 又問云何八智

謂法智比智他心智等智苦智集智滅智

道智復次法智猛利不多用功功能斷不善

無記煩惱譬如利刀能斷於鐵何況草木

彼亦如是比智非利多用功力乃能斷無

記煩惱何能斷不善煩惱譬如鈍刀雖多

用功能斷草木何能斷鐵耶

大婆沙問云何為智答五識相應慧有三

種一善二染三無覆無記善者謂惟生得

善染污者謂惟修所斷貪瞋癡相應無覆

無記者謂異熟生意識相應善有二種一

有漏二無漏有漏有三種一加行得二離

染得三生得加行得者謂聞思修聞所成

慧謂於文義如理決擇思所成慧謂不淨

觀持息念及念住等修所成慧謂煖頂忍

世第一法現觀邊世俗智

解脫勝處等離染得者謂淨慮無量無色

解脫勝處等生得者謂生彼地法爾所得

善無漏有二種一學二無學學謂學八智

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

無學謂盡智諸煩惱無生地

毘婆沙論二乘聖人所斷煩惱分別九種
下品三種 下下中下上中上品三種 中下

中中中上上品三種 上下上中上品三種 中下

涅槃經云 須陀洹果經八萬劫得阿耨菩

提心須陀洹果經六萬劫阿那含果經四

萬劫阿羅漢果經二萬劫辟支佛道經十

千劫得阿耨菩提心

良為衆生根器異 所以如來廣略談

毘婆沙論中間如阿毘曇說斷八十八使

名須陀洹以何等故說若斷三結名須陀

洹答曰為受化者智有深淺說對治法譬

如醫師觀病投藥亦不少投其病不愈若

多投者唐捐其功佛亦如是為利根者說

斷三結為鈍根者說斷八十八使名須陀

洹如教者子於佛法中出家制二百五十

戒生憂慮心而白佛言我今不堪守護諸

戒佛言汝能善學三戒耶謂戒心慧彼人

歡喜答言我能學此三戒次第能學一切

諸戒若如來說斷見道所斷八十八使名

須陀洹則受化者心生憂慮何能拔此八

十八煩惱之樹度八十八煩惱大河踰八

十八煩惱大海推八十八煩惱之山修此

八十八對治之道若說斷三結名須陀洹

此受化者喜以為易若斷三結則斷見道

一切諸使所以者何此三結謂身見戒取

疑身見是六十二見諸煩惱之根本戒取

是種種邪苦之行疑是猶豫不了

四靜慮并四無量 八解脫并八勝處

大乘相論下云四靜慮者離生喜樂名初

靜慮定生喜樂名第二靜慮離喜妙樂名

第三靜慮捨念清淨名第四靜慮如是等

四皆寂止相欲界等貪心不流動是名靜

慮

禪法要解經云佛法微妙未得修定智慧

云何籌量諸法實相是以離欲惡不善法

除捨五蓋集諸善法深入一心有覺有觀

離生喜樂入初禪 問曰得初禪相云何

答曰先以正念阿止五欲得未到地身心

快樂證初禪相轉復增勝身輕心定眼處

不瞋喜處不喜世間八法所不能動至於

衣服飲食等心不貪著但以諸善功德為

貴得初禪已進求二禪若有漏道於二禪

地邊厭患覺觀如欲界五欲五蓋令心散

亂初禪覺觀亂定心亦復如是若無漏

道離初禪欲即用無漏初禪呵責覺觀問

曰如初禪結使亦能亂心何故但說覺觀

答曰覺觀滅結使亦滅復次本未曾得覺

觀大喜以大喜故壞破定心以破定故應

當除捨內得清淨無覺無觀定生喜樂入

於二禪 問曰云何是二禪相答曰經中

說言滅諸覺觀若善若無記以無覺觀動

故內心清淨如水澄清無有風波星月諸

像悉皆照見定生喜樂妙勝初禪初禪喜

樂從離欲生此中喜樂從初禪定生如是

二禪定有煩惱覆心所謂愛慢邪見疑等

壞破定心常求斷滅以進三禪問曰若爾

者佛何以說離喜行捨得入三禪答曰得

二禪大喜喜心過差心變著喜生諸結使

以是喜故為煩惱本問曰五欲不淨則應

常捨是喜淨妙衆生所樂云何言捨答曰

先已曾答生著因緣則是罪門喜為龜樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

樂

說大慈悲名爲大。復次諸佛心中慈悲爲大。餘人心中爲小。問曰。菩薩何言大慈大悲。答曰。菩薩大慈。於佛爲小。於二乘爲大。此是假名爲大。復次小慈。但心念與衆生樂。實無樂事。心憫其苦。不能令脫。大慈者。念樂與衆。大悲者。憫苦脫苦。第七卷

般若經云。八解脫者。謂有色觀諸色。是第一解脫。內無色想。觀外諸色。是第二解脫。淨勝解身作證。是第三解脫。超一切色想。滅有對想。不思惟種種想。入無邊空處定。具足住。是第四解脫。超一切空無邊處。入無邊識處定。具足住。是第五解脫。超一切識無邊處。入無少所有處定。具足住。是第六解脫。超一切無所有處。入非想非非想處定。具足住。是第七解脫。超一切非想非非想處。入滅想受定。具足住。是第八解脫。出函九卷

婆沙論問。解脫是何義。答曰。背棄義。問曰。若背棄是解脫義者。何處解脫背何處心。答曰。初解脫第二解脫。背棄色愛心。第三解脫。背棄不淨心。空處解脫。背棄下地法。乃至非想非非想處解脫。非背棄下地法。滅受想解脫。背棄一切有緣心。越字函六卷

法集經云。八勝處者。有色見色。知彼色中得自在。見是名初勝處。內身有色相。見外色好醜。知彼色中得自在。見是名第二勝處。內身有色相。見外色無量若好若醜。知彼色中得自在。見是名第三勝處。內身有色相。見外色少若好若醜。知彼色中得自在。見是名第四勝處。內身有色相。見外色青。譬如優摩歌華青色。青光。知彼色中得

自在見是名第五勝處。內身有色相。見外色黃。譬如伽尼歌羅華黃色。黃光如彼色中得自在見。是名第六勝處。內身有色相。見外色赤。譬如勝頭視婆華赤色。赤光如彼色中得自在見。是名第七勝處。內身有色相。見外色白。譬如優沙私多羅華白色。白光如彼色中得自在見。是名第八勝處。

子。第一死尸來。向師前哭云。何故殺我阿母。師知是魔境。便於柱上取斧一斫。孝子走去。後覺股上濕。乃看見血。不期自斫。又有禪師。坐時見一猪來。即把猪鼻一拽。叫把火來。乃見把自鼻孔。斯乃正坐禪時。心中起見。遂感外魔來入。但修正定。何有魔事。

宗鏡問。如何行於止觀。得契真修。但了能觀之心。所觀之境。各各性離。即妄心自息。此名爲止。常作此觀。不失其照。故名爲觀。斯則即止即觀。即觀即止。無能所觀。是名止觀。如先德云。法性寂然。名止。寂而常照。名觀。非能所觀。有其二事。持謂等正持心也。亦云正定。此云等。

第九次第非想定。滅盡及從無想修般若云。九次第定。謂四靜慮。四無色定。滅受想定。出九卷。宗鏡問。住滅定者。於八識中。滅何等識。答。滅六識。以第八識持身。契經說。住滅定者。身語心行。無不皆滅。而壽不滅。亦不離煖。根無變壞。識不離身。若全無識。應如瓦礫。豈得說爲住滅定者。

婆沙論云。阿羅漢有六種。一退法。二憶法。三護法。四等住。五能進。六不動。然退法者。退憶法者。心生厭憶。持刀而欲自害。護法者。於已解脫。心生愛樂。善能守護。等住者。不退不進。能進者。進至不動。不動者。住本根不動。故。

入聖已離五恐怖。修心能伏四魔怨。婆沙云。四果聖人已離五恐怖。一不活怖。何況資財。二惡名怖。不於他處所求供養。來怖。等者。何世間無與。四死怖。我見五惡道。怖。不離諸苦。正出華嚴三十四卷。淨印法門經云。以無所爲心。即能降諸魔。

大毘婆沙論云。無記心者。其性羸劣。腐敗萎歇。要住強勢。堅勝之心。方能修故。在無想定。滅盡定者。謂彼無心。要有心者。方能修故。生無想者。有說。生彼於一切時。善心不起。有說。雖起而非修所依。以不能修。未來法故。

凡夫致罪刑猶重。聖種同愆責且輕。婆沙云。如二人犯王法。一是凡庶。便致重刑。一是王子。但遭詞責。如是異生及預流者。俱作惡業。而諸異生。非聖種故。所造惡業。招惡趣苦。一切預流。是聖種故。惡業但招人天。輕苦。

儻知入流無所入。便薦一來無所來。金剛經。佛告須菩提。於意云何。須陀洹能作是念。我得須陀洹果。不須菩提言。不也。世尊。何以故。須陀洹名爲入流。而無所入。不入色聲香味觸法。是名須陀洹。須菩提。於意云何。斯陀含能作是念。我得斯陀含果。不須菩提言。不也。世尊。何以故。斯陀含名一往來。而實無往來。是名斯陀含。須菩提。於意云何。阿那含能作是念。我得阿那含果。不須菩提言。不也。世尊。何以故。阿那含名爲不來。而實無不來。是故名阿那含。

爲甚一禪分四種。由生異見許多般。宗鏡云。禪有四種。一作異計。欣上厭下。而修者。是外道禪。二信正因果。亦以欣厭而修者。是凡夫禪。三了生空理。證偏之道。而修者。是小乘禪。四達人法。二空而修者。是大乘禪。

起信論。止觀二門。止者。謂止一切境界。相隨順者。摩他觀。性觀者。謂分別因緣生滅相。隨順毘婆舍那。觀如實觀。諸法自性。

坐禪念起魔乘隙。所柱看來體自傷。宗鏡云。心靈萬變。或坐禪。或在定。魔境千差。茫然不識。昔有禪師。在山間坐。見一孝

須菩提於意云何阿羅漢能作是念我得
阿羅漢道不須菩提言不也世尊何以故
實無有法名阿羅漢世尊若阿羅漢作是
念我得阿羅漢道即爲著我人來生壽者

緣覺品第四十五 五則

直能自悟甚深法 不從他從獨覺乘
華嚴經云上品十善修治清淨不從他教
自覺悟故大悲方便不具足故解了甚深
因緣法故成獨覺乘第五卷
婆沙論問曰辟支佛復云何答曰辟支佛
獨出世者當知如佛如渴飲水獨生一角
彼亦如是時支佛即獨分字兩
無明生故諸緣生 無明滅故諸緣滅

般若經云十二緣起無明緣行緣識緣

緣名色名色緣六入六入緣觸觸緣受受
緣愛愛緣取取緣有有緣生緣老死復
以無所得爲方便思惟無明滅故行滅行
滅故識滅識滅故名色滅名色滅故六處
滅六處滅故觸滅觸滅故受滅受滅故愛
滅愛滅故取滅取滅故有滅有滅故生滅
生滅故死滅第四卷

婆沙論云時分緣起謂十二位立十二支
一一支中各具五蘊於可愛境由無知故
起貪著時此中無知即是無明有貪著者
是行了別境者是識識俱諸蘊是名色名
色所依諸根是六處六處和合是觸能領
觸者是受欣所受者愛愛增廣是取引後
有業是有諸蘊起是生諸蘊變是老諸
蘊滅壞是死內熱是愁哀泣是悲五識相
應不平等受是苦意識相應不平等受是
愛心惟是惱第三卷

觀彼草木榮還枯 悟自形骸亦復爾
婆沙論問曰有生滅觀彼以何爲方便耶
答曰彼行者見春時草木青色如紺瑠璃
見河駛流浮沫著岸作是思惟此諸外法
今已復生若入家落見諸男女歌舞戲笑
問之何爾答言此中生男男女復思內法
今已復生後於秋時又見草木風霜凋零
河水枯涸彼復思惟如此外法今已復滅
若入聚落見諸男女死亡啼哭內法亦滅
行者見如此相自觀己身莊老無常誰能
免者第五卷

菩薩品第四十六 二十六則

自他兼利悲心重 福慧齊修菩薩乘
華嚴經云上品十善修治清淨心廣無量
故具足悲愍故方便所攝故發生大願故
不捨衆生故希求諸佛大智故淨治菩薩
諸地故淨修一切諸度故成菩薩廣大行
善提一體成三種 菩薩初心勝二乘
彼諸魔經上云佛告迦葉婆羅門善提有
三種謂聲聞善提緣覺善提無上善提若
人雖發善提心但樂自利以求解脫故名
聲聞善提又復有人雖發善提心於大乘
法不樂修習但起心念觀諸緣法隨所觀
察而行故名緣覺善提又復有人發生阿
耨多羅三藐三菩提心已復勸他人發如
是心於輪回身不生厭倦樂欲利樂一切
衆生皆令解脫以己善利普施一切故名
爲無上善提第五卷

智度論問曰羅漢辟支是離欲人或凡
夫尚未離欲但發心者云何得勝答曰發

心菩薩有其二種一者行諸波羅蜜二者
但密發心行菩薩道雖事未成能勝二乘
何以故譬如太子雖未即位勝諸大臣有
位富貴者如一六通羅漢將一沙彌令負
衣鉢沙彌念言當以佛乘於入涅槃師知
其念即取衣鉢自擔遞彼前行沙彌後復
思惟佛道甚難久住生死受無量苦且以
小乘早入涅槃師復以鉢囊還沙彌令
在後行沙彌白師師年老耄如小兒戲師
即答言汝初發心作佛是心貴重位是我
師是故推汝前行汝心還悔欲取小乘去
我懸遠故令在後沙彌驚悟住大乘法第八卷

大小乘分五種異 廣狹道中有速遲

大乘莊嚴論釋云聲聞乘與大乘有五種
相違一發心異二教授異三方便異四住
持異五時節異聲聞乘若發心若教授若
勤方便皆爲自得涅槃故住持亦少福智
聚小時節亦少乃至三生得解脫故大乘
不爾發心教授勤方便皆爲利他故住持
亦多福智聚大時節亦多經三祇劫故如
是相違不應以小乘行得大乘果第一卷
婆沙云依狹小道而得解脫名時解脫若
極速第一生種善根第二生令成熟第三
生得解脫依廣大道而得解脫名不時解
脫若極遲聲聞乘經六十劫而得解脫如
舍利子獨覺乘經百劫而得解脫佛乘經
三祇劫而得解脫第一卷

菩薩辦成如日耀 聲聞所作類螢光

般若經云滿慈子白佛觀何義故讚諸菩
薩所有功德不讚聲聞佛告滿慈子日輪

與瞻部洲人作光明事。螢能作不滿。慈子曰。不也。佛言。如汝所說。善薩成辨。如日輪光。普照瞻部諸有情類。聲聞所作。如螢之光。唯照自身。於是善薩調伏自身煩惱。亦度有情。離煩惱。證人菩提。聲聞乘人。唯調自身。不能調伏諸有情。故第二卷佛乘究竟。唯抵一。如來方便。說為三法。華經偈云。十方佛土中。唯有一乘法。無二亦無三。除佛方便說。但以假名字。引導於衆生。說佛智慧故。諸佛出於世。唯此一事實。餘二則非真。第一卷

莊嚴佛土。有多方。譬入大城。非一路。圓覺經云。譬如大城外。有四門。隨方來者。非止一路。一切菩薩。莊嚴佛國。及成菩提。非一方便。

同流同事。與相親。入水入泥。而啓悟。父云。菩薩變化。示現世間。非愛為本。但以慈悲。令彼捨愛。假諸貪欲。而入生死。復次菩薩。唯以大悲方便。入諸世間。開發未悟。乃至示現種種形相。逆順境界。與其同事。化令成佛。

四念住處。四正斷。四如意足。五種根。諸法無行經云。何觀四念處。觀身不淨。是身念處。觀樂皆苦。是受念處。觀心生滅。是心念處。觀壞和合相。但得法相。是法念處。常字

般若經云。四正勤。正勤以無所得。而為方便。於諸未生惡不善法。為不生故。於已生惡不善法。為永斷故。未生善法。為令生故。已生善法。為安住故。第四卷般若經云。四如意足者。謂欲三摩地。勤三

摩地。心三摩地。觀三摩地。一。地中斷行。成就修習。神足。欲三摩地者。即欲定也。斷行。成業者。即斷身見等行。及斷色受等行。得成。依止厭。對治不依止離。性無依止。滅法。同向於捨。至無。正文論。第五十九卷。

無盡意經云。四如意分。以慈悲喜捨。而為根本。心調柔。故得入初禪。乃至四禪。身得輕軟。成就如是。身輕心柔。入如意分。入如意。已即生神通。心得自在。隨意所往。如風行空。無所罣礙。第一卷般若經云。五根者。謂信根。精進根。念根。定根。慧根。第六卷

無盡意經云。何信根。行世正見。信於業報。消除疑網。故云何進根。攝修是法。故云何念根。所修不忘。故云何定根。修心不亂。故云何慧根。以慧照了。故第一卷五力七覺八道支。總三十七菩提分。

般若經云。五力者。信力。精進力。念力。定力。慧力。第六卷無盡意經云。何信力。如是信向。魔不能壞。故進力。精進堅固。天人不能壞。故念力。住諸善法。煩惱不能壞。故定力。遠離憒鬧。雖有所說。不礙諸禪。不捨於定。亦不隨定。而能自在。慧力。知世間法。出世間法。無有一法。能壞是智。世間外道。若行難行。是菩薩為教化故。亦悉現受。同其所行。是出世法。能過世者。第一卷

婆沙論云。問曰。何緣此五名根名力。答。能生善法。故名根。能破惡法。故名力。有說。不可傾動。名根。能摧服他名力。第一卷般若經云。七覺支者。謂念覺支。擇法覺支。精進覺支。喜覺支。輕安覺支。定覺支。捨覺支。依離依。無染依。滅回向。捨。第六卷無盡意經云。念覺分。觀一切法。自性皆空。擇法覺分。能分別了義。不不了義。進覺分。勤修不退。喜覺分。所修法喜。故除覺分。除諸煩惱。故定覺分。如所入定。覺了諸法。捨覺分。不為世法所牽。無著無礙。故第一卷般若經云。八聖道支者。謂正見。正思惟。正語。正業。正命。正精進。正念。正定。第六卷無盡意經云。正見。不起斷常見。正思惟。若思起於貪等。是名不正思惟。若思戒定智慧。解脫解脫知見。是正思惟。正語。凡所演說。不令煩惱。故正業。修順理業。故正命。威儀不動。無諸奸詔。故正進入正諦聖道。故正念。進向涅槃。繫心不忘。故正定。決定不亂。故第一卷婆沙論。問。何故此七名覺支。耶。答。覺為究竟。覺。即盡無生智。或如實覺。即無漏慧。七為彼分。故名為支。擇法亦覺。亦支。餘六。是支非覺。何故此八名為道支。答。所履通達。故名為道。八是彼分。故名為支。正見亦道。亦支。餘七。是支非道。第一卷

次第五位以圓修。由歷三祇之數劫。楞嚴云。善男子。欲愛乾枯。根境不偶。純是智慧。乾有其慧。名乾慧地。欲習初乾。未與如來法流水接。即以此心。流入圓妙。忘想滅盡。中道純真。名信心住。十一信心。真信明了。二念心。夙念無忘。三精進心。精明進趣。四慧心。智慧現前。五定心。寂妙常凝。六不退心。明性深入。七護法心。保持不失。八回向心。回光向佛。九戒心。安住無為。十

願心所往隨願

住一發心住心精發輝

二治地住履心如地三修行住遊履無礙

四生貴住入如來種五方便具足住覺風

不缺一六正心住心相如佛七不退住身心

增長八童真住靈相具足九法王子住出

為佛子十灌頂住灌頂受職

行具佛妙德二饒益行利益衆生三無瞋

恨行利物無拒四無盡行通達十方五離

礙亂行得無差誤六善現行異中現同七

無著行應刹不礙八尊重行皆第一義九

善法行圓佛軌則十真實行一真無爲

向一救護一切衆生離衆生相回向度無

所度二不壞回向壞其可壞三等一切佛

回向覺齊佛覺四至一切處回向發明如

地五無盡功德藏回向身土涉入六平等

善根回向同於佛因七等觀一切衆生回

向性同衆生八真如相回向不即不離九

無縛解脫回向十方無礙十等法界無量

回向性得圓成如是四十一心次加四種

妙行謂煖地頂地忍地世第一地

歡喜地遠佛境界二離垢地同異性滅三

發光地淨極明生四發慧地明極覺滿五

難勝地同異不至六現前地性淨明露七

遠行地盡真如際八不動地一真如心九

善慧地發真如用十法雲地慈陰妙雲覆

涅槃海如來逆流如是菩薩順行而至覺

際交入名爲等覺從乾慧心至等覺已是

覺始獲金剛心中初乾慧地如是重重單

復十二方盡妙覺成無上道

一位亦名十二或大教乃名重此教無遺也

唯識論五位者一資糧位謂修大乘願解

脫分二加行位謂修大乘願決擇分三通

達位謂諸菩薩所住見道四修習位謂諸

菩薩所住修習五究竟位謂住無上菩提

則九卷

大乘釋論三阿僧祇者於中信行人初僧

祇滿已淨心地通達真如六地已還設有

相行七地無相有用行得第二僧祇滿

若入八地得無功用行然未成就彼無功

用行九地十地滿無功用行是第三僧祇

劫七卷

餘乘至佛定三祇 圓教初心成正覺

長者論如三乘中十住菩薩學生空觀對

治聞提不信障十行菩薩作法空觀修自

利利他行對治聲聞自利障十回向菩薩

作法空觀成起悲願力垂形六道教化衆

生對治獨覺自度障此三十心菩薩謂之

三賢名資糧加行位對治地前三種障但

除正使未除習氣十地菩薩斷其餘習初

地菩薩見自身真如佛性名見道位從二

地至七地是修道位猶有功用而修其行

從八地至十地名究竟位三十一地等

覺住中普賢行方終十二地是妙覺佛果

卷四十如是權教先行菩薩行學假真如等

觀地前伏忍十地以來猶有十真如障故

爲觀當位真如成障所行之行並是有爲

所發菩提心並未離生滅所有能斷分別

無明由觀折伏十地之位方能見性經三

祇劫方始成佛卷二舉勝覺經云菩薩成

佛定滿三祇也三十如圓教十住初首便

即見性成正等覺行諸行相教化衆生即

爲覺行圓滿之佛一位即一切位一切位

即一位故十信滿心即攝六位成正等覺

依普賢法界帝網重重主伴具足故名圓

教卷三學法華經龍女利那成佛又華嚴

經善財一生取果初從文殊發菩提心次

第見德雲五十三知識一皆云我已先

發阿耨菩提心云何教我學菩薩道行菩

薩行卷二

雖則初心成正覺 宛然似佛始相應

又論阿羅漢辟支佛及淨土菩薩空觀菩

薩但欣出世行六波羅蜜總是折伏現行

無明使令不起不得名爲永斷煩惱得成

佛道一乘佛果初發心時便達根本無明

是根本智成差別智大用法門初心之上

圓滿諸佛共所乘門若智慧願行毫微不

似佛信心亦不成何況住佛所住爲佛眞

子若智不異願行平等大悲不異境界不

異過去未來劫與一念不異定慧照之可

見是名依佛菩薩正善知識依根本智發

心四卷十

等覺品第四十七十一地

十定超於十地上 等覺隔於妙覺尊

華嚴經云佛告普賢爲普賢等說十三昧

三昧此菩薩以三千大千世界爲一蓮華

坐此華上身中復現三千大千世界其中

有百億四天下的一四天下現百億身一

一身入百億百億三千大千世界現爾許

菩薩修行乃至根性圓滿然所現身非一

非多入定出定無所錯亂

大無礙 二妙光明三昧此菩薩能入三

千大千世界微塵數三千大千世界於一

一世界中復現三千大千世界微塵數身。乃至調伏三千大千世界微塵數衆生。種種淨不同。菩薩悉知悉入。是諸世界亦悉來入菩薩之身。無有雜亂。亦不壞滅。明此身心無礙。三次第遍往諸佛國土。神通三昧。此菩薩過於東方無數世界。復過爾所世界微塵數世界。於彼世界中入此三昧。或剎那入。或一日入。乃至不可說劫入。從三昧起。於一切法不忘不失。至於究竟。明此以如幻智。應物動寂。依根本智。恒無來往。四清淨深心行三昧。此菩薩過阿僧祇世界。諸如來所。一一以種種上妙香華諸莊嚴具。而作供養。勤求妙法。然於諸佛出世涅槃終不分別。五知過去莊嚴藏三昧。此菩薩知過去諸佛出現劫剎次第。乃至調伏衆生壽命次第。六智光明藏三昧。此菩薩能知未來一切劫中所有諸佛。已未說法。皆悉能知。七了知一切世界佛莊嚴三昧。此菩薩能遍入十方世界見一切佛。以至教化莊嚴悉皆盡見。八一切衆生差別身三昧。此菩薩入身入夜叉身起。夜叉身入龍身起。乃至自身入佛身起。剎那入三世起。九法界自在三昧。此菩薩於自身一一毛孔中入此三昧。自然能知諸世間及諸世間法。而作佛事。得法界自在。故十無礙輪三昧。此菩薩住無礙身語意業。住無礙佛國土。得無礙成就衆生智。轉無礙清淨法輪。作佛所作。紹諸佛種。變字四十四卷至百十三卷

所在佛言。普賢今現在此。是時普眼求覓不見。佛言。普賢今此衆會親近我住。初無移動。如是普賢若有得見。若得聞名。思惟憶念。皆獲利益。爾時普眼與菩薩衆殷勤三請。於是普賢即爲應身。令菩薩衆皆見普賢。近如來坐。衆皆歡喜。莫不頂禮。變字四十四卷至百十三卷長者論何故普眼不見普賢者。爲明普眼十地菩薩。皆是出世智慧。普賢是十一地行門。常在世間。出世心亡。寂用自在。以出世三昧不相應故。以是不見。佛云。現此衆會親近我住。初無移動者。爲明總別同異。普光明智與十方佛大用體同。名爲衆會故。以差別智不移根本智體。名爲親近我住。初無移動故。普眼殷勤三請普賢如應現身者。爲明智體無所住故。若有想念。即現應身。猶如谷響。但有應物之音。若求處所。了不可得。合論六卷猶迷相數二般愚。未盡無明一分障。長者論。一佛相隨好無盡。二僧祇數量廣。佛乃自說。菩薩智所不及。謂之二愚。卷六宗鏡云。等覺未盡一分無明。猶如微塵。或云如隔羅縠。三卷十前雖微障。尚爲礙。此有金剛可破除。莊嚴論偈曰。修位二僧祇。最後得受職。入彼金剛定。破諸分別盡。釋曰。修位二僧祇。最後得受職者。二僧祇謂第二第三僧祇。最後謂究竟。於此修位方得受職。問。受職已更何所作。答。入彼金剛定。破諸分別盡。問。因何義故名金剛定。答。分別隨眠。此能破故。以金剛喻。第七卷普賢何故不名佛。老婆安得便休心。

附摩

華嚴云。普眼白普賢言。此摩訶薩得如是法。同諸如來。何故不名佛。不名十力。不名一切智。乃至何故修普賢行。猶未休息。普賢答言。此摩訶薩已能修習去來。今世一切菩薩種種行願。入智境界。則名爲佛。於如來所修善。薩行無有休息。說名菩薩。如來諸力皆悉已入。則名十力。雖成十力。行普賢行而無休息。說名菩薩。知一切法而能演說。名一切智。雖能演說一切諸法。於一一法善巧思惟。未嘗止息。說名菩薩。乃至此等分別皆悉永息。是則說名休息。願者。廣大修習圓滿未退。則名未息。普賢願者。第三卷

智度論云。何故名摩訶薩。於必定衆中爲上首。故名摩訶薩。何等爲必定衆者。性地人。八人。須陀洹。斯陀含。阿那含。阿羅漢。辟支佛。初發心菩薩。乃至阿鞞跋致地菩薩。是爲必定衆。又摩訶薩。秦言大。立字四卷又薩埵。秦言衆生。是衆生爲無上道故。發心修行。名爲大心。以求菩提。未得故名爲菩提薩埵。形字四此方好略稽首文殊七佛師。爲我衆生不取道。附觀音勢至普超三昧經云。佛言。我今得佛。皆文殊之恩。本是我師。過去無央數佛。皆其弟子。當來者亦是恩力所致。文殊乃佛道中父母也。爾時衆念。文殊既在佛前。何不成佛耶。佛言。文殊深入善權。廣化衆生。故未取道。惟字四卷寶積云。文殊願我成佛之時。以恒沙諸佛。

世界爲一佛刹名爲普見諸菩薩言文殊所得佛刹與彌陀佛刹等不世尊告言譬如有人析一毛爲百分以一分於大海中取一滴水喻彌陀佛刹莊嚴彼大海水喻普見佛刹莊嚴復過於第十卷面
菩薩受記經云德藏菩薩白佛言觀世音得大勢二大士於何國土成等正覺佛答阿彌陀佛正法滅後觀世音成等正覺號普光功德山王如來彼佛國土號曰衆寶善集莊嚴般涅槃後得大勢即於其國成等正覺號善住功德寶王如來第十卷面
大藏一覽集卷之七

大藏一覽集卷第八

寧德優婆塞陳實謹編

第七門 功成果登正覺相好妙用神通

凡四品

法身品第四十八

相好品第四十九

神足品第五十

十號品第五十一

法身品第四十八三十則

三身 四智了然明 五眼六通無不具

三身 金光明最勝王經云一切如來有三種身化身應身法身如是三身具足攝

受阿耨菩提云何化身如來昔在修行情中爲諸衆生修種種法得自在力隨衆生

意隨衆生現種種身是名化身云何應身謂諸如來爲諸菩薩說於真諦令其解

了生死涅槃是一味故爲除身見衆生怖畏歡喜故爲無邊佛法而作本故如實相

應如如如智本願力故具三十二相八十種好項背圓光足名應身云何法身爲

除煩惱等障爲具諸善法故唯有如如如智是名法身前二種身是假名有後第

三身是真實有爲前二身而作根本何以故離法如如離無分別智一切諸佛無有

別法復次諸佛利益自他自利益者是法如如利益他者是如如智復次法身三昧

智慧過一切相不著於相不可分別非斷非常是名中道雖有分別體無分別雖有三

數而無三體不增不減猶如夢幻亦無

所執亦無能執法體如如譬如有人願欲得金既得礦已銷鍊成金隨意回轉作諸

銀銅雖有諸用金性不改第二卷面

又瓔珞經云五分法身以識性別戒香攝身定香攝意慧香攝觀解慧攝倒見度知

攝無明是五分香瓔珞其身第二卷面

四智 唯識論云一大圓鏡智如大圓鏡現衆色像二平等性智觀一切法悉皆平

等三妙觀察智善觀諸法無礙而轉四成所作智成本願力所應作事說轉八識而

成四智第十卷面

祕藏詮注云佛轉八識而成四智者用八爲大圓照智七爲平等性智六爲妙觀察

智前五爲成所作智識唯分別智能決斷

第九卷面

大乘莊嚴論序云轉八識以成四智東四

智以具三身第三卷面

五眼 度世品經云佛言隨時開化入於五道而淨五眼一肉眼處於世間現四大

身因此開化度脫衆生二天眼諸天在上及在世間未識至道示以三乘三慧眼其

不能解智度無極皆開化之使入大慧四法眼其在徧局不能恢泰悉開化之解法

身一無去來今平等三世五佛眼其迷惑者不識正真陰蓋所覆譬如睡眠示以四

等四恩之行布施持戒忍辱精進一心智慧善權方便進退隨宜不失一切令發正

真道意第六卷面

金剛經偈天眼通非礙肉眼礙非通法眼

唯觀俗慧眼直緣空佛眼如千日照異體

還同圓明法界內無處不鑒容

楞嚴經云。阿那律見閻浮提。如觀掌中庵摩羅菓。諸菩薩等。見百千界。十方如來窮盡微塵清淨國土。無所不覩。衆生洞視不

第二卷

過分寸。第二卷 智度云。菩薩初發心時。以肉眼見苦衆生。心生慈愍。學諸禪定。修得五通。以天眼遍見六道。受種種身。益加哀憐。故求慧眼。以救濟之。得見衆生。心相種種不同。云何令彼得是實法。故求法眼。引導令入法中。後求佛眼。得一切智成就佛法。第十卷

第十卷

六通。般若經云。一神境通。能起種種神變。震動十方。變一爲多。變多爲一。或隱或顯。迅速無礙。山崖墻壁。直過如空。陵虛往來。猶如飛鳥。地中出沒。如出沒水。身出煙焰。如燎高原。體注衆流。如銷雪嶺。日月神德。威勢難當。以手枚摩。光明隱蔽。轉身自在。二天耳通。過人天耳。能如實聞十方各如說。伽沙界情。非情。種種音聲。大小悉聞。無障無礙。三他心通。能如實知十方沙界。他有情類。心所法。謂遍知他貪瞋癡等心。離貪瞋癡等心。乃至衆心散心。小心。大心。寂靜不寂靜心。解脫不解脫心。皆如實知。四宿住隨念通。能如實念十方沙界一切有情。一心十心。乃至多百千心。若一日若二日。至多百千年劫。如是時處。如是名姓。死此生彼。若廣若略。若自若他。諸宿住事。皆能隨念。五天眼通。能如實見十方沙界。情非情。種種色像。死時生時。妙色龍色。善趣惡趣。若勝若劣。復知隨業受生差別。或成就身語意惡行。誹毀賢聖。邪見因緣。身壞命終。當墮惡趣。或成就身語意

妙行。讚美賢聖。正見因緣。身壞命終。當生善趣。六漏盡通。能如實知十方有情。若自若他。漏盡不盡。此通依止金剛喻定。斷諸障習。方得圓滿。得不退轉。菩薩地時。於一切漏。不現前故。亦名爲盡。菩薩得漏盡通。不墮聲聞獨覺之地。唯趣無上菩提。第十卷

第十卷

十八不共法。般若經云。一無有誤失。二無卒暴昏。三無忘失念。四無不定心。五無種種想。六無不擇捨。七志欲無退。八精進無退。九憶念無退。十般若無退。十一解脫無退。十二智見無退。十三若智若見。於過去世無著無礙。十四若智若見。於現在世無著無礙。十五若智若見。於未來世無著無礙。十六一切身業。智爲前導。隨智而轉。十七一切語業。智爲前導。隨智而轉。十八一切意業。智爲前導。隨智而轉。此十八法。唯佛獨得。不與二乘。第一卷

第一卷

三明。法集經云。一天眼智明者。謂聲聞辟支菩薩諸佛。於天勝妙得彼天眼。是名天眼智明。二宿命智明者。佛於三世境界。無有不知。不同二乘。是名宿命智明。三漏盡智明者。證見道時。遠離四漏。及煩惱習氣。所謂欲漏。有漏。見漏。無明漏。不同二乘所證。是名漏盡智明。第二卷

第二卷

十力。般若云。如來應正等覺。於是處非處。皆如實知。是第一力。於諸有情。三世異熟。皆如實知。是第二力。於諸世界。種種差別。皆如實知。是第三力。世間種種勝解。差別。皆如實知。是第四力。於諸有情。諸根勝劣。皆如實知。是第五力。於過趣行。皆如實知。是第六力。於諸靜慮。乃至染靜。安立差別。皆如實知。是第七力。見諸有情。生死善惡。皆如實知。是第八力。於諸有情。無量劫中。諸宿住事。皆如實知。是第九力。於諸漏盡。證真解脫。所作已辦。不受後有。是第十力。第九卷

第九卷

第九卷

四無礙辯。寶積經云。一義無礙者。於諸色義。無罣礙故。云何色義。謂第一義。云何第一義。謂色不可得故。成就如是第一義智。名義無礙。二法無礙者。於諸色法。如實觀察。如實了知。三詞無礙者。謂於諸色。以無礙智。善巧言詞。種種分別。四說無礙者。謂於諸色。隨衆生機。開示演說。而於法界。不作二相。香味觸法。亦復如是。第四卷

第四卷

第四卷

四無所畏。般若經云。一一切智無畏。二漏盡無畏。三說障道無畏。四說苦盡道無畏。如是四種。天人外道。無能難其過失。第一卷

第一卷

復徵成佛。以何心。舉似阿難。爲勝樣宗鏡問。以心爲宗。理須究竟。約有情界。眞妄似分。不可雷同。有蓋圓覺。未審以何心爲宗。答。三乘慕道。見有差殊。錯指妄心。以爲眞實。二祖求此妄心。不得。初祖於是傳衣。阿難執此妄心。如來所以呵斥。如佛舉金臂。語阿難言。汝今見不。阿難言。見。佛言。汝何所見。阿難言。我見如來。舉光明拳。耀我心目。佛言。汝將誰見。阿難言。我將眼見。佛告阿難。汝今答我。我光明拳。耀汝心目。汝目可見。以何爲心。當我拳耀。阿難言。如來現今。歡心所在。而我以心推窮。尋遂。卽

能推者我將爲心。佛咄阿難。此非汝心。阿難。然則避座起白佛言。此非我心。當名何等。佛告阿難。此是前塵虛妄想相。惡汝眞性。由無始來認賊爲子。失汝元常。故受輪轉。阿難白佛。故我出家。承事諸佛。行諸難事。皆用此心。或退善根。亦因此心。若此發明不是心者。我乃無心。同諸土木。離此覺知。更無所有。我實驚怖。佛告阿難。如來常說諸法。所生唯心。所現一切因果。世界微塵。因心成體。乃至草葉咸有體性。何況妙明心性。而自無體。若汝執於所了知性。必爲心者。此心即應離諸一切色香味觸諸塵。事業別有全性。如汝今聽我法。因聲而有分別。縱滅見聞覺知。內守幽閑。猶爲法塵。分別影事。我非勅汝執爲非心。但汝於心微細揣摩。若離前塵。有分別性。即眞汝心。若分別性離塵無體。斯則前塵分別影事。塵非常住。若變滅時。此心則同龜毛兔角。則汝法身同於斷滅。其誰修證。無生法忍。古釋云。能推者即是妄心。皆有緣慮之用。亦得名心。然不是眞心。且妄心是眞心上之影像。故云汝身汝心皆是妙明心中所現之物。若執此影像爲眞。影像滅時。此心即斷。故云若執塵緣即同斷滅。以妄心攪塵成體。如鏡中之像。水上之波。迷水執波。波寧心滅。迷鏡執像。像滅心亡。心若滅時。即成斷見。若知濕性不壞。鏡體常明。則波浪本空。影像元寂。故知諸佛境界。徧界徧空。凡夫身心如影如像。若執末爲本。以妄爲眞。生死現時。方驗不實。古聖云。見礦不識金。入爐始知錯。

問。眞妄二心各以何義名心。以何爲體。以何爲相。答。眞心以靈知寂照爲心。不空無住爲體。實相爲相。妄心以六塵緣影爲心。無性爲體。攀緣思慮爲相。此緣慮覺了能知之妄心。而無自體。但是前塵隨境有無。境來即生。境去即滅。因境而起。全境是心。又因心照境。全心是境。各無自性。唯是因緣。故法句經云。焰光無水。但陽氣耳。陰中無色。但緣氣耳。以熱時炎氣遠看似水。但從想生。唯陽氣耳。此虛妄。色心亦復如是。以自業爲因。父母外塵爲緣。和合似現色心。唯緣氣耳。故圓覺云。妄認四大六塵緣影爲自心相。故知此能推之心。若無因緣。即不生起。但從緣生。緣生之法。皆是無常。如鏡裏之形。無體而全。因外境似水中之月。不實而虛。現空輪。認此爲眞。愚之甚矣。阿難因如來推破妄心。乃於五陰六入十二處十八界。一一微細窮詰徹底。唯空皆無自性。既非因緣。自他和合而有。又非自然。無因而生。悉是意言識想分別。因茲豁悟。妙明眞心。廣大含容。徧一切處。見十方空。如觀手中所持葉物。一切世間諸所有物。皆即菩提妙明元心。心精徧圓。含裹十方。反觀父母所生之身。猶彼十方虛空之中。吹一微塵。若存若亡。如湛巨海。流一浮漚。起滅無從。了然自知。獲本妙心。常住不滅。而說偈言。妙湛總持不動尊。首楞嚴王世希有。消我億劫顛倒想。不歷僧祇獲法身。

會融眞妄本來同。研究悟迷何得失。問。若眞心成佛。妄覺墮凡。則妄念違宗。眞心順覺。斯乃眞妄有二。體用分離。如何會通。圓融一旨。答。眞妄無性。常契一原。豈有二心而互相即。以性淨無染。妄不可得。如幻刀不能斫石。苦霧不能染空。爲不了一心之人。所以說即。如台教問云。無明即法性。無復無明。與誰相即。答。如爲不識水人。指水是氷。指氷是水。但有名字。寧復有二物相即耶。是知時節有異。融結隨緣。濕性常在。米嘗變動。乃至即凡即聖。亦復如是。凡聖但名一體。無異。若凡夫執著此心。造輪回業。將菩提智轉成煩惱。如大富貴兒坐寶藏中。舉動舉動。爲寶所傷。又二乘人厭棄此心。求灰斷果。將如來四德祕藏。爲無常五陰。謂是賊虎。怕怖馳走。縛脫離殊。取捨俱失。若諸了者。不起不滅。無得無生。了此妄心。念念無體。從何起執。念念自離。不須斷滅。尚不得一。何況二乎。

問。悟既現前。迷何處去。答。三界無別法。但是一心作。一切境皆因動念。念若不生。境本無體。返窮動念。念亦空寂。即知迷時無失。悟亦無得。以無住眞心。不增減故。譬如演若達多以鏡照面。愛鏡中頭。噴責已頭不見。自怖狂走。忽然狂歇。頭非外來。縱未歇狂。亦何遺失。

卷七

業如膠膝何成道。我達眞空可頓消。問。衆生業果種子現行。積劫所熏。猶如膠膝。云何但了一心頓斷成佛。答。若執心境是實。人法不空。徒經萬劫修行。終不證於道果。若頓了無我深達物虛。則能所俱消。有何不證。猶如微塵揚於猛吹。輕軻隨於

退流。只恐不信一心自生難阻。且如勇施
菩薩因犯姪欲向悟無生。性比丘尼無心
修行亦證道果。何況信解佛法諸了自心
而無疑證。或有疑云。豈不斷煩惱耶。解曰
但諦觀殺盜淫妄。從一心上起。當處便寂
何須更斷。是以但了一心。自然萬境如幻
何者。以一切法皆從心生。心既無形。法何
有相。高城和尚歌云。說教本窮無相理。廣
讀元來不識心。識取心了取境。識心了境
禪河靜。若能了境便識心。萬法都如闍婆
影。第八卷

悉具法身何隱顯

問。有盲聾不見聞

問。諸佛法身普徧衆生。心既同一心。云何
有現不現。答云。常現無不現時。或於一塵
頓現無不具足。或於諸塵普現無不周徧。
一處頓現者。如來眼睫。文殊寶冠。彌勒閣
中。普賢毛孔。淨名室裏。摩耶腹中。芥子針
鋒。近塵遠刹。悉能普現。其唯一毘盧清淨
法身之應用耳。此法身者。即是心也。所以
言。若能諦觀心不二。方見毘盧清淨身。一
念起。惡心法身亦隨現。一念善心生。法身
亦隨現。乃至色處現。空處現。自在無礙。更
莫遠推諸佛。唯自一念空心是。摩訶衍論
云。如來法身平等。自然徧一切處。但依衆
生心現。衆生心者。猶如於鏡。鏡若有垢。色
像不現。衆生心垢。法身不現。其猶日月麗
天。盲者不覩。雷霆震地。聾者不聞。道契則
隣。不在身近。故福人出世。則琳瑯現矣。薄
福者。出則荆棘生焉。皆由自心有現不現。
若了心性之人。悉皆平等顯現。第八卷
速證菩提唯一念。遠求佛道在三祇。

問。成佛之理。或云一念。或云三祇。未審定
取何文。以印後學。答。成佛之旨。非在時劫。
遲速之教。屬在權宜。故起信論明。爲勇猛
衆生。成佛在於一念。爲懈怠者。得果須滿
三祇。但形教迹之言。盡成方便。如楞嚴經
云。如幻三摩提。彈指超無學。圓覺經云。知
幻即離。不作方便。離幻即覺。亦無漸次。淫
聲經云。屠兒廣額。日殺千羊。後發心已。佛
言。於賢劫中成佛。諸大菩薩及阿羅漢。疑
云。我等成佛。於遠劫廣額。何故成佛在先。
佛言。欲早成者。即早。欲遠成者。即遠。若頓
見性。即一念成。故知利鈍不同。遲速在我。
第七卷

微道廣在乎量大。如圓教華嚴。成佛不離
一念。則毘目仙人。執善財手。善財見身往
十方刹無量佛所。經微塵劫。乃至放手。善
財見身還在本處。豈非本位不動。遠近之
刹歷然。一念靡移。延促之時。宛爾。第六卷
三乘見佛何差別。異業遙渠。字不同
問。無性理同一時成佛。云何三乘見佛差
別。答。隨心感現。影像不同。自業差殊。非佛
有異。觀一水而俄分四等。皆自見差。共寶
器而飯色不同。非他業變。如涅槃經云。十
二因緣。下智觀故得聲聞菩提。中智觀故
得緣覺菩提。上智觀故得菩薩菩提。上上
智觀故得佛菩提。又華嚴經云。譬如海水
潛流地中。有穿鑿者。無不得水。而彼大海
不作分別。我出於水。歸智海水。亦復如是。
流入一切衆生心中。若諸衆生修習法門。
所得智慧。與如來智平等。無二無有分別。
但隨衆生心行異故。所得智慧各各不同。
又偈云。譬如水一味。因器有差別。佛福田
亦然。衆生心故異。第六卷

因有發明。稱見道。不無唯證。乃方知
問。三寶如虛空。相非見聞之所及。教中云
何說見道。又稱見佛。答。約本智發明。假稱
名見。非眼所覩。唯證乃知。若離斷常二邊。
即見自身清淨。見身清淨。即是見佛清淨。
乃至見一切法。悉皆清淨。無非是佛。無非
是法。以自心性。無生順物。徧一切處。故若
一微塵。不是佛者。則成翳障。不入普眼之
門。唯墮能所之見。又假名論偈云。如來法
爲身。但應觀法性。法性非所見。然亦不能
知。法性者。所謂空性。無生性。此即諸佛第

一義身若見於此名為見佛卷第七

直了一心成道去。奚須八相示修來。問。直了此心是佛。更用八相成佛不。答。若了此心。即是天真佛。不說成與不成。若說成佛。是助語。亦是增語。圓覺云。一切如來妙圓覺心。本無菩提及與涅槃。亦無成佛及不成佛。無妄輪回及非輪回。釋曰。本無菩提及涅槃者。此是轉號之語。轉煩惱故立菩提之號。轉生死故得涅槃之名。煩惱性空。生死本寂。既無所轉之相。亦無能轉之名。無不成佛者。無妄輪回。亦無成佛者。無非輪回。唯妙圓覺心。更無所有。顯居士頌云。十方同聚會。箇箇學無為。此是選佛場。心空及第歸。如是則自然。應念登科。隨處及第。何須受記。而待揚名者乎。又古德歌云。不坐禪。不持律。妙覺心珠白如日。當體虛玄一物無。阿誰承受燃燈佛。卷第八

涅槃經云。若言釋迦從兜率天降神母胎。乃至八相成道。此是聲聞曲見。故為劣解。衆生母胎出現。卷六

圓覺妙心雖沒體。須知應物以成軀。問。妙圓覺心既無所有。云何教中說佛成正覺。出現世間等事。答。一是機熟衆生自心感現。二是菩薩因地本願。然諸佛境界廣大無邊。非情識所知。唯見性能了。故知凡聖無際。心境一原。真無性而即相發明。相無體而因真建立。故云。法身無像。遇感成形。妙應無方。隨念垂跡。體無生滅。不礙生滅。如非色約體。非不色約用。則法報一際。體用無差。故云。若以色聲取。是人行邪道。若離色聲求。未免斷滅。見華嚴偈云。色

身非是佛。音聲亦復然。亦不離色聲。見佛神通力。若論色聲。亦是自心橫豎。一切不出心性故。卷第八

菩提雖不身心得。身心若斷菩提離。問。菩提即自身心者。云何教中說菩提不可以身心得。答。菩提之道。即心者。乃是自性清淨。心湛然不動。蓋是正覺無相之真智。其道虛玄。妙絕常境。聽者無以容其聽。智者無以運其知。辯者無以措其言。像者無以狀其儀。以迷人不了。執色陰為自身。認能知為自心。故經云。身如草木。無所覺知。心如幻化。虛妄不實。所以除其執取之心。故云。菩提者。不可身心得也。菩提非是觸摩。不可以身得。菩提非是法塵。不可以心得。若就了人。即達陰身本空。妄心無相。以本空故。法身常現。以無相故。真心不虧。如此發明。五陰即菩提。離是無菩提。不可以菩提而求菩提。不可以菩提而得菩提。文殊云。我不求菩提。何以故。菩提即我。我即菩提。故維摩經云。菩提非所觀之境。則無能緣之心。所觀境空。即實相菩提。能緣心寂。即自性菩提。

又問。佛言。學我法者。唯證乃知。今言菩提者。不可以身心得。無修無證。則初發菩提心人。如何趣向。答。若能信悟菩提。無相不可取。無性不可修。如是明達。即是真證。卷第九

他身不離於自身。彼化宛然從我化。問。即自心成佛者。還立他佛否。若決定不立。則無諸佛威神護念。便成斷見。答。以自心性徧一切處。故若見他佛。即是自佛。不

壞自他之境。唯是一心。如天帝釋不修天業。宮殿何以隨身。輪王不作王因。七寶無由聚集。唯憑自善。外感勝緣。或有人念佛。佛現。但彼佛非佛。非非佛。而現於佛。何以故。以彼妄心。希望現故。是故彼佛非相。相非非相。相非有非無。不可量度也。但彼凡夫。隨心而有。即生現佛想。或一向謂彼心外有佛。不知自心和合而有。或一向謂心外無佛。即為謗正法也。釋曰。何謂非相本無定相者。以因心所現。外相無體。緣盡即滅。何相之有。何謂非非相。緣起諸相者。既稱無定。但隨緣現。幻相不無。若能不生分別。不執自他。內不執有。而取諸蘊。外不執無。而謗正法。則開眼合眼。舉足下足。非見非非見。為真見佛矣。卷第七

影化愛從心感現。原夫豈是彼來迎。問。既心外無佛。見佛是心。云何教中有說化佛來迎。生諸淨刹。答。法身如來。本無生滅。從真起化。引接迷根。以化即真。真應一際。即不來不去。隨應物心。又化體即真。說無來去。從真流化。現有往還。即不來相而來。不見相而見也。不來而來。似水月之頓呈。不見而見。猶行雲之忽現。

問。如上所說。真體則湛然不動。化相則不來而來。正是心外有他佛來迎。云何證自心是佛。答。乃是如來本願功德力故。令彼有緣衆生。修集功德。則自心感現佛身來迎。不是諸佛實遣化身而來接引。但是有緣衆生時。機正合。能令自心見佛來迎。則佛身湛然常寂。無有去來。衆生識心託佛本願功德勝力。自心變化有來有去。如面

鏡像似夢施爲鏡裏之形非內非外夢中之質不有不無但是自心非關佛化是知淨業純熟日觀佛身惡果將成心現地獄如福德之者執礙成金業貧之人變金成礫礫非金而金現金非礫而礫生金生但是心生礫現唯從心現轉變是我金礫何從抱疑之徒可曉斯旨

修字課第七卷

休迷名位生分別但明凡聖體交參問成佛本理但是一心云何更立文殊普賢行位之因釋迦彌勒名號之果乃至十方諸佛國土神通變現種種法門答此是無名位之名位無因果之因果是心作因是心成果是心標名是心立位初後皆心因果同證只爲根機莫等所見不同若以一法逗機終不齊成解脫須各各示現引物歸心雖開種種之名皆是一心之義若違自心取外佛相影妙之境則是顛倒所以華嚴經頌云若以威德色種族而見人中調御師是爲病眼顛倒見彼不能知最勝法云何不覺佛一爲不識自心二爲不明隱顯何者衆生之因隱於本覺諸佛之果顯於法身是故因隱之本覺乃果顯之法身果能成則佛之衆生果顯之法身乃因隱之本覺因能辨果則衆生之佛故云凡聖交徹理事相含矣所云釋迦牟尼者釋迦此云能仁牟尼此云寂默能仁者即心性無邊含容一切寂默者即心體本寂動靜不干故彌勒者此云慈氏即是一心真實之慈以心不守自性任物卷舒應現無方故彌陀者此云無量壽即如理爲命以一心真如性無盡故阿閼者此云不動即一心妙性湛然不動妙覺位不能增無明地不能減故稱不動如三藏勸那云偏入法界體者良由行者想觀自己身心等法從本以來不在法界諸佛身外亦不在諸佛身內亦不在我外亦不在我內自性平等本無增減今禮一佛偏通諸佛如一室中懸百千鏡有人觀鏡鏡皆像現佛身清淨明逾彼鏡遞相涉入鏡無不照影無不現此則攝他爲總入他爲別一身既爾乃至一切法界聖凡之身亦復如是如稱一阿彌陀佛名禮召一切諸佛無不周備

華嚴云一切處文殊者文殊雖東來而即一切處是以法界之身不動之智觸境斯了六根三業盡是文殊實相體周萬象森羅無非般若若何有一處非文殊哉

第四卷

相好品第四十九則

堂堂三十二妙相 赫赫八十種隨形三十二相 般若經云如來足下有平滿相猶如蜜底地雖高下隨足所陷坦然等觸是爲第一如來足下千幅輪文輞轂衆相無不圓滿是爲第二如來手足並皆柔軟如親維綿是爲第三如來兩足一一指間猶如雁王蹻網交絡文同綺畫是爲第四如來手足諸指圓滿纖長可愛是爲第五如來足跟廣長圓滿與趾相稱是爲第六如來足跟高光滿與跟相稱是爲第七如來雙膝漸次纖圓如鹿王膝是爲第八如來雙臂平立摩膝如象王鼻是爲第九如來陰相勢峯藏密其猶龍馬是爲第十如來毛孔各一毛生紺青宛轉是爲第

十一如來髮毛端皆上靡右旋宛轉是第十二如來身皮細薄潤滑垢水不住是第十三如來身皮金色晃耀諸寶莊嚴是第十四如來兩足兩掌中頸雙肩七處充滿是第十五如來肩頂圓滿殊妙是第十六如來膊腋悉皆充實是第十七如來容儀洪滿端直是第十八如來身相脩廣端嚴是第十九如來體相量等圓滿如諸羅陀是第二十如來領臆并身上半威容廣大如師子王是第二十一如來常光面各一尋是第二十二如來齒相四十齊平淨密根深白逾珂雪是第二十三如來四牙鮮白鋒利是第二十四如來常得味中上味是第二十五如來舌相薄淨廣長能覆面輪至耳髮際是第二十六如來梵音詞韻和雅隨衆多少無不等閑是第二十七如來眼睫猶若牛王紺青齊整是第二十八如來眼睛紺青鮮白紅環間飾皎潔分明是第二十九如來面輪其猶滿月眉相皎淨如天帶弓是第三十如來眉間有白毫相柔軟如綿白逾珂雪是第三十一如來頂上烏瑟膩沙高顯周圓猶如天蓋是第三十二

第九卷

八十隨好 又云如來指爪薄潤光淨如花赤銅是爲第一如來手足指圓纖長節骨不現是爲第二如來手足各等無差指間充密是爲第三如來手足圓滿如意色淨蓮花是爲第四如來筋脉盤結堅固深隱不現是爲第五如來兩踝俱隱不現是爲第六如來行步威容齊肅如龍象王是爲第七如來行步威容齊肅如師子王是爲第八如來行步安平庠序不過不減

猶如牛王是爲第九如來行步進止儀雅其猶鷲王是爲第十如來回顧必皆右旋如龍象王舉身隨轉是第十一如來支節漸次踰圓妙善安布是第十二如來骨節交結無隙猶若龍盤是第十三如來膝輪妙善安布堅固圓滿是第十四如來隱處其文妙好圓滿清淨是第十五如來身支潤滑光柔塵垢不著是第十六如來身容敦肅無畏常不怯弱是第十七如來身支堅固稠密善相屬著是第十八如來身支安定敦重曾不掉動是第十九如來身相猶若仙王端嚴離翳是第二十如來身有周匝圓光恒自照耀是第二十一如來腹形方正不現衆相莊嚴是第二十二如來臍深圓妙光澤是第二十三如來臍厚不窪不凸是第二十四如來皮膚遠離疥癬癰點疣贅是第二十五如來手掌充滿柔軟足下安平是第二十六如來手文深長明直潤澤不斷是第二十七如來臂色如頻婆果上下相稱是第二十八如來面門不長不短不大不小如量端嚴是第二十九如來舌相軟薄廣長如赤銅色是第三十如來發聲威嚴深遠明朗清徹是第三十一如來舌韻美妙具是如深谷響是第三十二如來鼻高脩而且直其孔不現是第三十三如來諸齒方整齊白是第三十四如來諸牙圓白光澤漸次鋒利是第三十五如來眼淨青白分明是三十六如來眼相脩廣猶如青蓮花葉是第三十七如來眼睫上下齊整稠密不白是第三十八如來雙眉長而不白緻而細軟是第三十九如來雙眉綺靡順次紺瑠璃色是第四十如來雙眉高顯光滑形如初月是四十一如來耳厚廣大脩長輪埵成就四十二如來兩耳綺麗齊平是四十三如來容儀能令見者無損無染皆生愛敬是四十四如來額廣圓滿平正形相殊妙是四十五如來身分上下圓滿如師子王威嚴無對是四十六如來頭髮脩長紺青稠密不白是四十七如來頭髮香潔細軟潤澤旋轉是四十八如來頭髮齊整無亂是四十九如來頭髮堅固不斷是第五十如來頭髮光滑殊妙塵垢不著是五十一如來身分堅固充實逾那羅延是五十二如來身長大端直是五十三如來諸竅清淨圓好是五十四如來身支勢力殊勝無與等者是五十五如來身相衆所樂觀常無厭足是五十六如來面輪脩廣得所皎潔光淨如秋滿月是五十七如來顏貌舒泰光顯含笑先言唯向不背是五十八如來面貌光澤熙怡遠離瞋瞋是五十九如來身支清淨無垢常無臭穢是第六十如來毛孔常出如意微妙之香是六十一如來面門常出最上殊勝之香是六十二如來頭相周圍妙好如末達那亦猶天蓋是六十三如來身毛紺青光淨如孔雀頂是六十四如來法音隨衆大小不增不減應理無著是六十五如來頂相無能見者是六十六如來手足指約分明如赤銅色是六十七如來行時其足去地如四指量而現印文是六十八如來自持不待他衛身無傾動亦不遑運是六十九如來威德遠震一切惡心見喜恐怖見安是第七十如來音聲不高不下隨衆生意和悅與言是七十一如來能隨諸有情類言音意樂而爲說法是七十二如來一音演說正法隨類得解是七十三如來說法成依次第必有因緣言無不善是七十四如來等觀諸有情類讚善發惡而無愛憎是七十五如來所爲先觀後作軌範具足是七十六如來相好無能觀盡是七十七如來頂骨堅實圓滿是七十八如來面容常少不老是七十九如來手足及胸膺前吉祥德相是第八十華嚴圓教云毘盧遮那如來相海舉及九十七種乃至十華藏世界海微塵數大人相一身分衆寶妙相以爲莊嚴

佛佛莊嚴諸相好 頭頭皆對夙因招 寶女經問如來所得三十二相何業成就 佛答如來持淨戒故得足下平滿相修施 業故得千輻輪相不欺諸衆生故得足跟 肺相護正法故得指纖長相不壞他衆故 得網縷相妙服奉施故得手足輾相淨飲 食施故得七處滿相喜聞佛法故得鹿王 胎相覆藏他過故得陰藏相修善法故得 上身如師子王相善法化衆生故得缺骨 平滿相救護怖畏故得臂肘肅相見他事 業樂佐助故得手摩膝相常修十善故得 清淨身相常施病藥故所食之物至喉悉 現相常發莊嚴修善法故得師子頰相於 諸衆生心平等故得四十齒相和合諍訟 故得齒密相珍寶施故得齒齊相身口意 淨故得二牙白相護口四過故得廣長舌

相成就無量功德故得味中上味相於衆生中常軟語故得梵音相修習慈心故得紺色目相至心求菩提故得牛王睡相讚他功德故得白毫相恭敬父母師長和尚故得肉髻相樂說深法故得身柔軟相施數其故得金光相遠離聚說世間事故得一一孔一毛生相愛受善友師長教勸故得身毛上靡相不以惡事加衆生故得髮色金精相常觀衆生修三昧故得身圓滿如尼拘陀相生生之處作佛像故得那羅延力相

第六卷

足輪履處處皆化

身影遮時鵲離驚

要集云佛金剛身若行之時其足離地四寸千輻輪相紋跡現於地面足下諸蟲七日安隱命終生天

第三卷

婆沙論云佛與舍利子經行時有一鳥爲鷹所逐驚怖便趣舍利子影怖猶不止身戰慄復趣佛影身心坦然時舍利子白

佛如何鳥至我影猶有恐懼纔入佛影身心無怖世尊告曰汝六十劫修不害意我

於三大無數劫中修不害意汝有善習我已永斷

第三卷

妙音妙相誠難遇 纔觀纔聞益不輕

華嚴經云如來一切饒益衆生若有得見如來色身眼得清淨若有得聞如來名號耳得清淨若有得嗅如來戒香鼻得清淨

若有得嘗如來法味舌得清淨其廣長舌解語言法若有得觸如來光者身得清淨

究竟獲得無上法身若於如來生憶念者則得念佛三昧清淨若有供養如來所經土地及塔廟者亦具善根滅諸煩惱得賢

聖樂設有衆生見聞於佛樂障纏覆不生信樂亦種種善根無空過者乃至究竟入於涅槃

第二卷

眞機如實談無相 俗諦權宜舉色身

金剛偈云如來舉身相爲順世間情恐人

生斷見福且立虛名假言三十二八十也

空聲有身非覺體無相乃眞形

智度論問曰諸佛皆無相相今何以故說

三十二相答曰佛法二諦一者世諦故說

三十二相二者第一義諦故說無相又二

種道一者令衆生修福道故說三十二相

二者慧道故說無相爲生身故說三十二

相爲法身故說無相佛身以三十二相莊

嚴法身以十力四無畏四無礙十八不共

諸功德莊嚴又有二種衆生一者知諸法

假名衆生爲說三十二相二者著名字衆

生爲說無相

第九卷

吾佛元從心上證 時人切忌相邊求

宗鏡云昔釋迦在於僧中演無上道與僧

不異維摩在俗說解脫果與俗不殊勝鬘

女人說大乘法女相不改善星比丘行闍

提行僧相不移此乃正據其心內解與不

解以爲差隔何關色身男女相貌衣服好

醜若言形隨證改貌逐悟遷是聖者則聖

雲形改方成釋迦維摩相遷乃爲金粟即

知證是心證非是形遷悟是智變非關相

異如世間有官之人官雖改遷貌豈有別

故知萬事無不山心但證自心言下成聖

若不識道具相奚爲故金剛經云若以三

十二相見如來者轉輪聖王則是如來古

同魔作

第五卷

神力無礙十般通 妙用縱橫十八變

華嚴經云十種神力無礙用何等爲十所

謂以不可說世界置一塵中無礙用於一

塵中現等法界一切佛刹無礙用以一切

大海水置一毛孔周旋往返十方世界而

於衆生無所觸礙無礙用以不可說世界

內自身中示現一切神通所作無礙用以

一毛繫不可數金剛圍山持以遊行一切

世界不令衆生生恐怖心無礙用以不可

說劫作一劫一劫作不可說劫於中示現

成壞差別不令衆生心有恐怖無礙用以

一切世界現水火風災種種變壞而不惱衆

生無礙用以一切世界三災壞時悉能護持

一切衆生資生之具不令損缺無礙用以

一手持不思議世界攝不可說世界之外

不令衆生有驚怖想無礙用說一切利同

於虛空令諸衆生悉得悟解無礙用

第六卷

瑜伽云十八變一者震動謂能普動一切

世界二者熾然謂從身上發焰身下注水

三者流布謂流光遍照四者示現謂隨所

欲示彼佛土惡趣五者轉變謂於其地起

水勝解即令成水火風勝解亦復如是六

者往來謂隨所樂於山石中往來無礙七

者卷八者舒謂能舒卷雪山王等九者衆

像入身謂能以現前大衆一切大地內已

身中十者同類往趣謂能往彼同其色類

十一者隱十二者顯十三所作自在謂能

往來去住皆無所礙十四制他神通謂他

現通悉能制伏十五能施辯才謂能與諸有情辯才十六能施憶念謂諸有情於法失念能與憶念十七能施安樂謂說法時令彼聽者身心安樂十八放光謂身放光明作諸佛事四字函

威稜但化下中機第七卷

實相應投向上者宗鏡問若不具神變將何攝化答若純取事相神通有違真趣如輔行記云修三昧者忽發神通須急棄之有漏之法虛妄故也故止觀云能障般若何者種智般若自具諸法能混諸相未具以來但安於理何須事通若專於通是則障理又不唯障理反受其殃如鬱頭勝意之徒即斯類矣夫真神變者無非演一乘門談無生理一言契道當生死而證涅槃目擊明宗即塵勞而成正覺剎那而革凡為聖須臾而變有歸空以此作用豈非神變耶維摩經云以神通慧化愚癡衆生若上上根人只令觀身實相觀佛亦然如彭城王問諸大德與我左腋出水右腋出火飛騰虛空放光動地我即禮汝為師牛頭融大師答云今若責我如此證果者恐與道乖審如是成佛者幻師亦得作佛不唯幻師作佛天魔外道妖狐精魅鬼神龍蜃皆成佛道修字函

祇知變化謂神通第五卷

那識作為皆妙用又問博地凡夫位齊諸佛者云何不具諸

佛神通作用答非是不具但衆生不知故華嚴宗云佛證衆生之體用衆生之用所以志公歌云任縱橫絕忌諱長在人間不居世運用不離聲色中歷劫何曾暫拋棄又學人問大安和尚如何是諸佛神通師

云汝從何處來對曰江西來師云莫是謾語不對云終不謬言學人再問如何是神通師云果然妄語斯皆可驗並是現前日用不知豈可更論具不具耶羅居士偈云世人多重金我愛剎那靜金多亂人心靜見真如性心通法亦通十八斷行蹤但自心無礙何愁神不通如是解者自然成辦一切佛事卷同上

十號品第五十一三則

仰惟獨尊十號足何異一金千器分菩薩善戒經云如來具足十種名號所謂如來應供正遍知明行足善逝世間解無上士調御丈夫天人師佛世尊無虛妄故為如來良福田故名為應供知法界故名正遍知其三明故名明行足不來還故名善逝知二世間故一者國土世間是名世間解能調伏衆生身心惡故名調御丈夫能為衆生作眼目故為天人師知善法聚不善法聚非善非不善法聚是名為佛一土之中無二佛故名為世尊實字函宗鏡云因心立法隨法得名處聖稱真居凡號俗似金作器隨器得名在指曰鑲飾臂名劍則一心不動執別號而萬法成差真金匪移認異名而千器不等若知法法全心作器器盡金成名相不能干是非焉能惑修字函

佛本無形安可號

兔寧有角可當名宗鏡云體非名而不辯名非體而不施言體必假其名語名必藉其體今之體外施名者此但名其無體耳豈有體當其名耶譬兔無角而施名此則名其無角耳豈有

角當其名耶修字函
大藏一覽集卷之八

大藏一覽集卷第九

寧德優婆塞陳實謹編

第八門 四十九年苦口末後一笑收功
凡九品因緣三
百五十九則

教相品第五十二

持誦品第五十三

持梵品第五十四

教相品第五十二

世尊七日作思惟 大梵三勤而請說
釋迦譜云如來菩提樹下成等正覺於七
日中思惟我所得法甚深微妙唯佛與佛
乃能知之一切衆生愚癡邪見無有智慧
云何能解我所得法我今若爲轉法輪者
彼必迷惑不能信受而生誹謗當墮惡道
我寧默然入般涅槃爾時大梵天主禮足
圍繞白言世尊久住生死捨於國城妻子
頭目髓腦爲求法故今日法海已滿法幢
已立開導正時云何涅槃三請說法

彩字

總十二部修多羅 別分三藏經律論

涅槃云佛說十二部經謂修多羅祇夜受
記伽陀優陀那陀那阿波陀那伊帝目
多伽闍陀伽毘佛略阿浮陀達磨優波提
舍何等名修多羅經從如是我聞至歡喜
奉行何等名祇夜經如佛爲衆說契經竟
復有衆生後至佛因本經以偈頌曰何等
名受記經如來說時爲諸天人受佛記前
何等名伽陀經除修多羅及諸戒律其餘
有說四句之偈謂諸惡莫作衆善奉行自
淨其意是諸佛教何等名優陀那經佛從

定起無問自說何等名尼陀那經知其本
末因緣而說偈言何等名阿波陀那經如
戒律中所說譬喻何等名伊帝目多伽經
如佛所說名曰戒經何等名闍陀伽經說
佛因地修諸苦行何等名毘佛略經大乘
方等其義廣大何等名未曾有經說佛初
生能行七步至入天廟令像起禮何等名
優波提舍經分別廣說辯其相貌

第一字函

阿毘曇論問修多羅毘尼阿毘曇三藏有
何差別答曰或有說者無有差別所以者
何皆從一智海說故復有說者亦有差別
爲分別心名修多羅爲分別戒名爲毘尼
爲分別慧名阿毘曇復次爲初入法名修
多羅已入法中爲受持戒名曰毘尼已受
戒者爲令正解名阿毘曇 問曰迦旃延
尊者以何因緣造作此經答曰饒益他故
若是受持通利憶念所有煩惱及諸惡作
不現在前以此勤修能入法相譬如有入
欲饒益他於黑闇中然大燈明爲有目者
見種種色尊者亦爾佛亦如是爲饒益他
說十二部經所以者何若是衆生雖有內
因無外緣者終不能修勝進之行若遇外
緣則能修行譬如闇室有種種物若無燈
照終不可見有燈則見衆生亦然雖有內
因若無外緣終不能修勝進之行若遇外
緣則能修習佛即說偈曰譬如闇室中雖
有種種物若無燈明照有目不能見若人
雖有智不從他聞法是人終不能分別善
惡義

第一字函

藏師初判作五乘 長者復分爲十教
合論云唐藏法師立五乘教一小乘教聲

聞緣覺之學二大乘始教三終教始終二
教並隨地位漸次修成俱爲漸教四頓教
但一念不生即名爲佛不從地位漸次而
說五圓教真俗互融具足圓滿一即一切
一切即一無礙法門長者立十教 第一

時說小乘有教者爲諸凡夫繫著世法以
爲實有隨於色塵作諸不善以不善故墮
於惡趣還將有法繫勒彼心以戒防護制
諸不善故名有教 第二時說般若破有
明空教者既說小乘實有戒其身口意業
令住善法方說法空破彼繫著漸向法身
第三時說解深密經爲和會空有教者令
彼空有不滯一邊爲不空不有教以二乘
人滅識證寂住寂無知爲同彼故寄說阿
陀那識爲第九純淨識如五六七八等識
常依九識以爲依止凡愚不了妄執爲我
如水瀑流不離水體諸波浪等以水爲依
五六七八識常以淨識爲依何故安立九
識爲淨識者爲二乘人久在生死業種六
七八識有怖畏故恐彼難信方便於生死
種外別立淨識使令悲智漸漸得生達識
成智 第四時說楞伽經明假即眞教者
直爲大乘根堪之者頓說第八業種之識
名爲如來藏識明與無明其性不二此教
雖說無明業種成智猶希出俗未現同塵
也 第五時說維摩經即俗恒眞教者破
前四種教中聲聞菩薩染淨未融常析出
俗即以淨名俗士明即俗常眞使三乘衆
淨相心亡出俗入塵平等無礙方明實德
也 第六時說法華經引權歸實教者爲
羅漢隨空會寂緣覺會十二緣生法皆無

體性。如是二人皆心識滅三界業滅。智慧不生。又有折法明空。以空破惑。樂生淨土。

及留惑潤生。菩薩並不了一切衆生無明諸惑皆從一切如來根本智性之所生。所以見有淨土穢土。自佛他佛若忻若厭。不稱真理。引此三根令歸本智故。第七說涅槃經時。令諸三乘捨權向實教者。以前三乘慢不信故不得成佛。此明一切有情皆有佛性。與佛無異。捨權就實相。盡見性之門。第八說華嚴經時。於利那際通攝三世圓融教者。性智本無時故。法界體無礙故。如圓珠無方。如明鏡頓照。該括始終。一際圓滿。無成無壞。無出無沒。常轉法輪。第九共不共教者。說大乘經。人天三乘雖是同開。得益各別。如聲聞在華嚴會上若盲若聾。是名共不共教。第十不共共教者。華嚴經中十方雲集諸來菩薩。方來難異。共會說法。是名不共共教。如是辨明教相差殊。使始學之流知其權實也。卷第三

但原觀色之一法。隨機立教有多數。宗鏡云。故知立教皆爲對機。機宜不同。教分多種。且如觀色一法。五教證入不同。初小乘見是實色。不說性空。初教見此色法。從緣所成。必無自性。即空無所有。如波歸水。終教見色空無礙。以真空不守自性。隨緣成色。即是幻色。虛相無體。是故色即空。而常泯空。即色而常存。要由自盡之色方是空色。成色之空乃是真空。舉體互融。無有障礙。如水入波。頓教一色法無非真理。所收。是故此色即真理一味。更無別法。而可顯說。水波雙絕。圓教起即全收。一多互攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

一

怯劣。以方便力而於中道爲止息。故說二涅槃。若衆生住於二地。如來即便爲說。汝等所作未辦。汝所住地近於佛慧。應當籌量。所得涅槃未真實也。但是如來方便之力。於一佛乘方便說三。附字函

要集云。昔一聚落去王城五山旬。彼有美水。王勅日日送水。村人疲苦。悉欲逃移。村主語之。汝等莫去。我當爲汝白王。改五山旬作三山旬。使汝得近往來不疲。即往白王。王爲改之作三山旬。衆人聞已。便大歡喜。世間之人。修行正法。度於五道。向涅槃城。心生疲倦。便欲捨離。如來法王有大方便。於一乘法分別說三。小乘之人聞之。歡喜。以爲易行。進德求度。如彼村人。亦復如是。第二卷

說諸法相分三種。依他遍計與圓成。瑜伽論云。如來說諸法相。略有三種。一者遍計所執相。謂一切法名假安立。自性差別。乃至爲令隨起言說。二者依他起相。謂一切法緣生自性。則此有故。彼有。此生故。彼生。謂無明緣行。乃至招集純大苦蘊。三者諸法圓成相。謂一切法平等真如。漸漸修集。乃至菩提。方證圓滿。如肢臂人眼有翳病。遍計執相。當知亦爾。如肢臂人青黃等相。差別現前。依他起相。當知亦爾。如淨眼人離眩翳思。本性所行。無亂境界。圓成實相。當知亦爾。第六卷

語默觀靜皆爲說。見聞知覺豈非聽。宗鏡云。語默動靜。無非佛事。如雲臺寶網。盡演妙音。毛孔光明。皆能說法。香積世界。演香飯而三昧顯。極樂國土。聽風柯而正。

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

攝。同時成立。一塊圓明。隨舉即色。隨舉即空。義味自在。隨智取用。何以故。隨舉一門無不顯現。古德云。皆本一心。而貫諸法。字車

念成絲竹可以傳心目擊以之存道既語
默視瞬皆說則聞見覺知盡聽苟能得法
契神何必要因言說如琴中傳意於秦王
脫荆軻之手相如調文君之女終獲隨車
帝釋有法樂之臣馬鳴有和羅之技皆絲
竹傳心也目擊道存者莊子云夫子欲見
溫伯雪子久而不見及見寂無一言及出
子路怪而問曰夫子欲見溫伯雪子久矣
何以寂無一言子曰若斯人者目擊而道
存亦不可以容聲者矣若雲臺若寶網若
毛扎若光明皆能說法者華嚴經中可見
富字函
第四卷

善哉若有聞法人 由斯無一不成佛
宗鏡學法華經偈云若有聞法者無一不
成佛昔泥始聞法而生天故事見
十卷品厥象聽經
而後惡故事見
雜錄品比丘信受而獲果女人思惟
而悟空故事見
禪定品第六卷

或因惡境接衆生 譬若蓮花開烈日
大乘論云有時菩薩正居王位或現種種
逼惱衆生是以安立於戒律中釋曰衆生
有二種或宜歡喜教化譬如拘物頭花因
涼月開敷或宜逼惱教化譬如蓮花因烈
日開敷菩薩亦爾如那羅王及善財童子
或現可愛事或現可畏事安立衆生於善
處與字函
第四卷

然佛從來平等法 接物何嘗貴賤分
大莊嚴論云佛難波斯匿王分別出家貴
賤我不以為貴選擇王賢等亦度下賤優
波離等我不齊為大富長者須達多等亦
度貧賤須賴多等我不齊為大智舍利弗
亦為鈍根周離繁特等我不齊為少欲知

足摩訶迦葉亦為多欲婆難陀等我不齊
為耆舊宿德優樓頻螺迦葉亦為幼稚須
陀耶等我不齊為僞慢婆迦葉等亦為極
惡驚攝摩羅我不齊為多智男子而為說
法亦為淺智女人而為說法佛告波斯匿
王若娶婦嫁女應擇種姓此佛法中唯觀
宿世善惡因緣不擇種姓唯觀信施不觀
珍寶索戒清淨不索家門清淨偈曰佛法
無偏黨平等示正道為一切衆生作安隱
正路譬如大市中示買一切物我法市亦
爾不擇其種姓第七卷

豈是文殊不知者 俯為衆生故問之
涅槃經云佛答文殊譬如輪寶上下回轉
如來說法亦復如是能令下趣諸惡衆生
上生人天乃至佛道是故汝今不應讚言
如來於此更轉法輪文殊白佛我於此義
非為不知所以問者為欲利益諸衆生故
第一字函
第三卷

若受如來所說法 甘投大聚願求聞
華嚴經云菩薩勤求佛法所有珍財皆無
吝惜不見有物難得可重但於能說佛法
之人生難遭想是故菩薩於內外財為求
佛法悉能捨施無有恭敬而不能行無有
憍慢而不能捨無有承事而不能作無有
勤苦而不能受若聞一句未曾聞法生大
歡喜勝得轉輪王位若得一偈未曾聞法
能淨菩薩行勝得帝釋梵主位住無量劫
若有人言我有一句佛所說法能淨菩薩
行汝今若能入大火坑受極大苦當以相
與菩薩爾時作如是念我以一句佛所說
法淨菩薩行故假使三千大千世界大火

滿中尚欲從於梵天之上投身而下況小
火坑而不能入然我今者為求佛法應受
一切地獄衆苦何況人中諸小苦惱菩薩
如是求於佛法如其所聞觀察修行非但
口言而可清淨第五卷
第五字函

聽法之人不恭敬 如斯之輩莫與談
菩薩戒經人在高處已身處下不應說法
除為病患心不信者不應為說不厭生死
者不應為說人在己前人覆頭者求過失
者不應為說何以故諸佛菩薩恭敬法故
若說法者尊重於法聽法之人亦生恭敬
至心聽受不生輕慢是名清淨說第三卷
第三字函

按教明心指標月 由文見義色因燈
圓覺經云修多羅教如標月指若復見月
了知所標畢竟非月一切如來種種言說
開示菩薩亦復如是

楞伽經云佛告大慧善於語義知語與義
不一不異義之與語亦復如是若義異語
則不應因語而顯於義而因語見義如燈
照色大慧譬如有人持燈照物知物如是
在如是處菩薩亦爾因語言燈入離言說
自證境界第四字函
第四卷

燈雖顯色見由眼 眼非見性乃由心
楞嚴經云佛告阿難諸盲無眼唯觀黑暗
與有眼人處於暗室二黑有別為無有別
如是世尊此暗中人與彼群盲二黑校量
會無有異阿難若無眼人全見前黑忽得
眼光還於前塵見種種色名眼見者彼暗
中人全見前黑忽獲燈光亦於前塵見種
種色應名燈見若燈見者燈能有見又則
燈觀何關汝事是故當知燈能顯色如是

見者是眼非燈。眼能顯色。如是見性是心。
非眼第一卷

依趣於義不依文 依趣於智不依識

寶積經云。菩薩修行般若波羅蜜多故。於

四依趣善能具足。所謂依趣於義不依趣

文。依趣於智不依趣識。依趣於了義經不

依趣不了義經。依趣於法不依趣數取趣

者。云何名為依趣於義不依文。所言文者。

謂世間法傳習文詞。所言義者。謂通達出

世間法。乃至如來所演八萬四千法藏聲

教。皆名為文詞。離一切言音文字。理不可

說。是名為義。云何依趣於智不依趣識。謂

善巧了知諸有言教數取趣義是名為識。

此不應依諸有言教如法性義。即是於智

此應依趣。云何不依趣不了義經。依趣了

義經。若諸經中說世俗諦名不了義。說勝

義諦名為了義。乃至經中所說厭背生死

欣樂涅槃。名不了義。若有宣說生死涅槃

二無差別。是名為義。云何依趣於法不依

趣數取者。若有依止數取之見。諸所緣法。

如是之相名數取者。如來依世俗諦為衆

生說。若有衆生於此言教起於執著。如是

等類不應依趣。何以故。如來欲令於彼正

依趣故說如是法。汝等依趣諸法實性。無

宜依趣彼數取者。何等是為諸法實性。謂

無有變異。無有增損。無作。無不作。不住無

根本。如是之相是名法性。第二卷

攝心歸一魔無便 如龜藏六狗難傷

宗鏡學禪門中云。不怕念起。唯慮覺遲。又

云。覺起是病。不續是藥。是以初心攝念為

先。是入道之階。漸昔佛在世有一道人。在

河邊樹下學道。十二年中貪想不除。目色

耳聲身靜意遊。曾無寧息。十二年中不能

得道。佛知可度。化作沙門往至其所。樹下

共宿。須臾月明。有龜從河中出來至樹下。

復有木狗飢行求食。與龜相逢。便欲啖龜。

龜縮頭尾及其四脚藏於甲中。不能得啖。

木狗小遠。復出頭足行步如故。不能奈何。

遂乃得脫。於是道人問化沙門。此龜有護

命之靈。木狗不能得其便。化沙門答言。吾

念世人。不如此龜。不知無常。放恣六情。外

魔得便。即說偈言。藏六如龜。防意如城。慧

與魔戰。勝則無患。第八卷

四相人我壽衆生 四病作止并任滅

金剛經云。若菩薩有我相人相衆生相壽

者相。即非菩薩。助深記注云。我相謂於

自身不計為我。故人相不計我轉趣餘趣

爲人故。衆生相不計我盛衰苦樂爲衆生

故。壽者相不計我一報命根不斷爲壽者

故。今菩薩既亡四相。已達身空。即除我執

又有注云。無我者則無色受想行識之見

也。無人者了四大不實終歸地水火風也

無衆生者則無生滅心也。無壽者者則我

身本空。寧有壽者。四相既空。法眼明矣。

圓覺經云。彼善知識所證妙法。應離四病

一者作病。有作是言。我於本心作種種行

欲求圓覺。彼圓覺性非作得。故說名為病

二者任病。有作是言。我等今者不斷生死

不求涅槃。涅槃生死無起滅念。任彼一切

隨諸法性。欲求圓覺。彼圓覺性非任有故

說名為病。三者止病。有作是言。我今自心

永息諸念。得一切性。寂然平等。欲求圓覺。

彼圓覺性非止合。故說名為病。四者滅病

有作是言。我令永斷一切煩惱。身心畢竟

空無所有。何況根塵虛妄境界。一切永寂

欲求圓覺。彼圓覺性非寂相。故說名為病。

悉當離之。

又云。理事二障。一者理障。礙正知見。二者

事障。續諸生死。若捨貪欲。先除事障。未斷

理障。但能悟入聲聞緣覺。未能顯住菩薩

境界。欲汎如來大圓覺海。先當發願斷斷

二障。二障已伏。即能悟入菩薩境界。若二

障已永斷滅。即入如來微妙圓覺。

有爲無爲善巧修 有餘無餘涅槃界

般若經云。菩薩於一切法遍攝有爲無爲

應修善巧。云何名有爲。謂妙善身語意行。

是名有爲。云何無爲。即以如是妙善身語

意行。回向於薩婆若。此云一是名無爲。又復

有爲即是積集五到彼岸。謂布施持戒忍

辱精進靜慮。是名有爲。若由般若波羅蜜

多。無爲智故。別五到彼岸。如此妙智及以

回向一切智智。是名無爲善巧。第三卷

增一阿含經云。佛告比丘。有二涅槃。有餘

涅槃。無餘涅槃。於是滅五下分結不

還此世。是謂有餘涅槃。盡有漏成無漏。

意解脫智慧解脫。而自遊戲。生死已盡。梵

行已立。所作已辦。不復受有。如實知之。是

謂無餘涅槃。第七卷

宗鏡學思益經云。諸佛出世。不爲令衆生

出生死入涅槃。但是度生死涅槃之二見

善財能發菩提心 彌勒稱揚佛種子

生心故。善提心者如佛支提。一切世間應供養故。善男子。善提心者成就如是無量功德。舉要言之。三世如來從善提心而出生故。善男子。如人學射。先安其足。後習其法。善薩摩訶薩亦復如是。先當安住善提之心。然後修行一切佛法。善男子。如人護身。先護命根。善薩摩訶薩護持佛法。亦當先護善提之心。善男子。譬如有人命根若斷。不能利益父母宗親。善薩摩訶薩捨善提心。不能利益一切衆生。不能成就諸佛功德。善男子。譬如王子。雖於臣佐之中未得自在。已具王相。不與一切諸臣佐等。以生處尊勝故。善薩摩訶薩雖於一切業煩惱中未得自在。然已具足善提之相。不與一切二乘齊等。以種性第一故。善男子。譬如金剛。雖破不全。一切衆寶猶不能及。善提心金剛雖復志劣。少有虧損。猶勝一切二乘功德。善男子。譬如金剛。非凡人之所得。善提心金剛非劣意衆生之所能得。善男子。譬如金剛。不識實人。不知其能。不得其用。善提心金剛不知法人。不了其能。不得其用。善男子。譬如金剛。餘不能持。唯金剛之所能持。善提之心。聲聞緣覺皆不能持。唯趣薩婆若者。善男子。若有衆生發阿耨多羅三藐三菩提心者。則獲如是勝功德法。

氏字函
第八卷

又善財參彌伽大士自言。我已先發菩提心。而未知云何學菩薩行。彌伽遽卽下座。於善財前散花作禮讚言。善哉。能發菩提心者。則爲不斷一切佛種。則爲成熟一切衆生。乃至則爲一切天龍禮敬。如是讚已。

法界觀通大千卷 六相義圓無量門
法界觀云華嚴大敬浩博難明杜順和尚文殊應身以自智見華嚴一眞法界總該萬有卽是一心其中諸佛衆生若國土若莊嚴義境無量於無量境集其義類總舉色空理事爲例東爲三重觀門。一曰眞空法界二曰理事無礙三曰周遍含容若達此三門則法界重重縱橫達矣

第一眞空觀理法界也原其實體但是本心今簡非虛妄念慮故云眞與也簡非形彩色相放云復開四句一會色歸空以色等本是空也一心與生滅和會名阿賴耶識等變起根身器界今一一明推之都無其體歸於眞心之空非斷滅空二一空卽色凡一眞空必不異色色離空八門不異色亦不一切法以上二觀後開三昧不見色不出此理元不翊三一切色無礙謂之色則色盡而色現色是實色不異全盡空之色則空卽色而色不隱也若色是實色故不礙空四泯絕無寄所言眞空卽色不可言卽空卽空卽空一切法皆不可言不可言卽空絶無寄非凡言所及

第二理事無礙觀能顯前聲說色是情計無寄唯是真空觀門始爲眞如之理一理遍於事至此理事無礙觀門分爲眞如之用門分位差別一事中理各全通之事二事遍於理門分位差別一事中理各全通之事三事遍於理門分位差別一事中理各全通之事四事遍於理門分位差別一事中理各全通之事五事遍於理門分位差別一事中理各全通之事六事遍於理門分位差別一事中理各全通之事七事遍於理門分位差別一事中理各全通之事八事遍於理門分位差別一事中理各全通之事九事遍於理門分位差別一事中理各全通之事十事遍於理門分位差別一事中理各全通之事

三依理成事門謂無別體要於因理而成成立如波別體要於水理而成四事能顯理門由事擇理即中道而理實五以理奪事門由事擇理即中道而理實六事能隱理門由事擇理即中道而理實七眞理卽事門由事擇理即中道而理實八事法卽理門由事擇理即中道而理實九眞理非事門由事擇理即中道而理實

靜動而九眞理非事門由事擇理即中道而理實

以動攝 十事法非理門 全理之事事恒非理
義非非以動 相性異故如全水之

第三周遍含容觀 事如理通攝 一理如事
門 性法既通相無不現 二事如理門 與諸事法

如亦如理法界此一微三事含理門 事法
與理非一有本一事而能含攝法界 四通局無

礙門 謂諸事法與理非一即非異故今此法不離
即近即遠即住即動即靜即通即不通即非一故

全十方而即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通

即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通
即通即通即通即通即通即通即通即通即通即通



此一字中有六相一切字一切法皆有此

六相若善見者得智無礙總持門於諸法

不滯有無斷常等障可以離情照之可見

此六字義關一即理智不圓是初歡喜地

中觀通世間一切法門故此六字有三對

法一總別一對二同異一對三成壞一對

總不相離不可廢一留一亦不可及立及

捨總是斷常生滅今以人類之餘可准知

謂如一切眾生名為總相應智區分名為

別相皆同佛智名為同相隨報業異名為

異相作業受報名為成相心無所依名為

壞相又如人身具足名為總相手足眼耳

名為別相一空無體名為同相應用有殊

名為異相共成一身名為成相無體無相

名為壞相七卷十

又宗鏡云譬如一舍是總相緣等是別相

緣等諸緣和同作舍故名同相緣等相望

一一不同故名異相緣等相成故名成相

緣等自法本不作故故名壞相第六卷

但了人空與法空 便達此岸為彼岸

金剛經頌人法俱名執了即二無為菩薩

能齊證聲聞離一非所知煩惱盡空中無

所依常能作此觀得聖定無疑

宗鏡云祖佛大意唯說二空證會一心如

世尊言一切法無我云何一切法所謂心

切眾生但得人法俱空知一切法即心自
性復更有何異法而敷演乎第五卷
阿含經云何此岸云何彼岸謂此岸者身
邪是彼岸者身邪滅是第六卷
又云佛告婆羅門邪見者非彼岸正見者
是彼岸第八卷
當知實性非空有 未偶斯文墮斷常
宗鏡云實性之性非一非異非有非空此
宗鏡與旨自在圓融謂欲一則一欲異則
異欲存即存欲泯便泯異不礙一泯不礙
存方為自在常一常異常存常泯名為圓
融又如弄珠鈴之者其珠不住空中不落
地上不在手裏既不在三處亦不住一處
然不住空中即喻不住空觀不落地上即
喻不住假觀不在手裏即喻不住中觀既
不住三亦不成一則非一非三而三而一
斯為妙矣未偶斯旨所有見聞皆墮斷常
第八卷
若是真心無滯礙 宛同水性善炎涼
宗鏡云皆同一性所謂無性良以心境同
一性故是以真心不守自性舉體隨緣成
諸萬法性即體也以諸法唯心所現各無
自體虛假相依無決定性以無性故能隨
異緣成立一切若有定性猶如金石各有
堅性不可令易今此無性猶如於水遇冷
成冰逢火便燬故中論偈云集若有定性
先來所不斷於今云何斷道若有定性
先來所不修於今云何修故知若有定性
一切諸法皆悉不成若無定性一切皆成若
眾生各各有性自體不移則水作眾生無
因成佛 第四卷

性空無而且不無 緣會有而終非有

又云萬法從緣無自體耳體而無自故名性空性之既空雖緣會而非有緣之既會雖性空而不無是以緣會之有而非有性空之無而不無何者會則性空故言非有空則緣會故曰非無今言不有不無者非是離有別有一無也亦非離無別有一有也如是則明法非有無故以非有非無名耳不是非有非無既非有無又非非有非非無也如是則何獨言語道斷亦乃心行處滅也如是則名體既空言思自絕可謂萬機泯跡獨朗真心矣 眞諦性空之理空而不空俗諦幻有之事有而不有彼此無寄遞互相成若心內定一法是有即墮常若心外執一法是無即沈斷俱成見網不入圓宗修字函第二卷

心滅諸法以皆滅 心生萬境以從生

又云問若心滅者云何相續若相續者云何言滅答實然今言滅者但心相滅非心體滅如水因風而有動相以風滅故動相即滅非水體滅既水體不滅所以動相相續釋曰種種心境皆由無明薰習力起然依因依緣因是不覺緣是妄境者只謂不覺自心妄生外境故知境無自性從心而生和合而起故云心生即法生因滅則緣滅矣以水體不滅動相相續者此況真心自體非動非止因無明風起生死動搖若妄風息時心之動相即滅非心體滅以心體是所依萬法是能依若無所依能依非有故知一心之體爲群有之依猶如太虛

作萬象之體車字函第三卷

又舉昔東國元曉義相二法師同來唐國尋師遇夜宿荒止於塚內元曉法師因渴思漿見一泓水掬飲甚美及至天明觀是死尸之汁心惡吐之豁然大悟乃曰我聞佛言三界唯心萬法唯識故知美惡在我實非水乎修字函第一卷

凡一切法皆佛法 總萬行門一心門

問如何是一切法皆是佛法答一切法唯心心即是佛心即是法如學人問忠國師經云一切法皆是佛法殺害還是佛法不答一切施爲皆是佛智之用如人用火香臭不嫌亦如其水淨穢非汚以表佛智也是知火無分別蘭艾俱焚水同上德方圓任器所以文殊執劍於觀世音菩薩持刀於釋氏豈非佛事乎若心外見法而生分別直饒廣作勝妙之事亦非究竟修字函第三卷夫一心者萬事之總也分而爲戒定慧開而爲六度散而爲萬行萬行未嘗非一心一心未嘗違萬行車字函第七卷

問法門無量何故偏讚一心答此是起惑之初發真之始故經云心作天堂心作地獄但了一心萬法皆寂如解脫長者告善財言我若欲見安樂世界阿彌陀如來隨意即見我若欲見樹檀世界金剛光明如來乃至十方如來悉皆即見然彼如來不來至此我身亦不往詣於彼知一切佛及與我心悉皆如夢知一切佛猶如影像自心如水知一切佛所有色相及以自心悉皆如幻知一切佛及以自心悉皆如響我如是知如是憶念所見諸佛皆由自心善

男子當知菩薩修諸佛法乃至成佛悉由自心第二卷

了知法法皆平等 自然物物非短長又云以齊而齊不齊者未齊矣以齊而齊於齊者未齊焉余聞善齊天下者以不齊而齊天下者也何須夷嶽實淵然後方平續見截鶴於焉始等故知但了法法皆如自然平等則青松綠蕙不見短長鵬鷗蜩飛自忘大小如聲論舉經云諸法不異者豈曰續見截鶴夷嶽盈壑然後無異哉誠以不異於異故雖異而不異耳乃至經云般若與諸法亦不一相亦不異相信矣莊子南華經云長者不爲有餘短者不爲不足故覺短雖短續之則憂鶴雖長斷之則悲故性長非所斷性短非所續以明境智雖異而同不待同而後同也若能如上達同異二門或諸佛出世不出世衆生可度不可度乃至有無高下皆絕疑矣三卷

無量劫時彈指頃 十方世界一毛中

問悟此心宗修行之人得圓滿普賢行不答一切理智無邊行願皆不出普賢一毛孔若實入華嚴境界乃至凡聖之身一一毛孔皆能圓滿普賢之行如海幢比丘入于三昧從其身分出十法界身雲又如善見比丘一念之中一切世界皆悉現前又如喜目觀察衆生夜神一一毛孔出無量種變化身雲又如普賢一身分一毛一毛孔悉有三千大千世界風輪地水火輪江海山林村落城邑地獄鬼畜色欲等界晝夜年劫諸佛出世菩薩衆會如是等事悉

皆明見如見此界十方世界悉如是見如見現見十方世界前際後際十方世界亦如是見各各差別不相雜亂如說海幢身分之上善見一念之中普賢毛孔之內盡十方法界虛空界所有一切凡聖境界淨穢國土靡所不現無法不含如卷大海之波瀾收歸一滴撮十方之刹土指在一塵

第十卷

又云須彌納芥子而無增減亦不迫迮此義難解有師言神力能爾有師言小無小相大無大相故得入也今謂小是小大是大是自性大小不得相入也如華嚴云一微塵中大千經卷今觀衆生一念無明心即是如來心若見此心則能以須彌入芥子無相妨也

玄珠有意定難求

問象無心而乃得又云法無動念不可以有念求又非無念不可以無心得應可玄會耳如赤水求於玄珠罔象而得之故云藏於身不藏於川在於心不在乎水故莊子云黃帝遊於赤水之北登崑崙之丘南望還歸遺其玄珠使智索之而不得使禹妻索之而不得乃因罔象得之夫真不可以定求故無心以得之如弄珠吟云罔象無心却得珠能見能聞是虛然雖不落於見聞又且非無覺與知

第七卷

一切衆生恒自無心心體本來常寂寂而常用用而常寂隨境鑑辨皆是實性自爾非是有心方始用也

第五卷

又舉寶藏論云離者無身微者無心無身故大身無心故大心心故則智周萬物大身故則應備無窮是以執身為身者則失其大應執心為心者則失其大智故千經萬論莫不說離身心破彼執著乃入真實譬如金師銷鑪取金方為器用若執有身者則有身礙有身礙故則法身隱於形骸之中若有有心者則有心礙有心礙故則真智隱於念慮之中故大道不通妙理沈隱六神內竄六境外緣晝夜惶惶無有止息矣

同上

求佛不可無念成

證道安可以功得又舉永嘉云誰無念誰無生若實無生無不生喚取機關木人問求佛施功早晚成若以息念歸無念如同寒木死灰與木人何別豈有成佛之期然無念者即念而無念以念無自性緣起即空又緣起者皆是真性中緣起豈屬有無乃至即生無生即滅無滅亦復如是故寶藏論云若言其生無狀無形若言其滅今古常靈又云是以斬首灰形其無以損生金丹玉液其無以養生故真生不滅真滅不生可謂常滅可謂常生其有愛生惡滅者斯不悟常滅愛滅惡生者斯不悟常生華嚴疏云生之無生真性湛然無生之生業果宛然是知若即念存有念即是常見離生求無生即是斷見皆不達實相無生無滅之理若正了無生則無生無不生豈定執有生無生二

見乎

又云玄道者不可以設功得聖智者不可以有心知真諦者不可以存我會至功者不可以營事爲忘言者可以道合虛懷者可以理通冥心者可以真一遺智者可以聖同雖云道合無心於合合者合焉雖云聖同不求於同同者同焉無心於合則無合無散不求於同則無異無同超非於百非之外非所不能非焉忘是於萬是之前是所不能是焉是所不能是則無是矣非所不能非則無非矣無異無同則怨親不二無非無是則毀讚常一是以忘言者捨筌筌也虛懷者離取著也冥心者不已見也遺智者泯能證也若運心合道則背道若起念求同則失同若爲是所是則沒是若爲非所非則沈非但得直下無心則同異俱空是非咸泯斯泯亦泯茲空亦空此猶寄言因跡對待若得絕待頓悟一心唯契相應不俟更說

第七卷

雖然迷悟之本同

爭奈時節之有異又云究之於心塵勞爲菩提之妙用失之於旨常樂作生滅之苦輪故知染淨非他得喪在我似手反覆如人醉醒何者反亦是手覆亦是手要且反時非覆時覆時非反時然俱不離手醉亦是人醒亦是人要且醉時非醒時醒時非醉時然不離醒有醒亦不即醉是醒如迷亦是心悟亦是心要且迷時非悟時悟時非迷時然迷悟非別即時節有異唯在般若轉變臨時一體匪移千差自別迷之托遺沈沒念念成凡悟之本自圓明心心證聖

第五卷

先修後悟功生滅 已悟方修用不虛
又云學人問本淨和尚云師還修行也無
對云我修行與汝別汝先修而後悟我先
悟而後修是以若先修而後悟斯則有功
之功功歸生滅若先悟而後修此乃無功
之功功不虛棄若具智眼之人豈得忘生
明蓋況似明目之者終不墮於溝坑古人
云一生可辨豈虛言哉 修字面

持誦品第五十三二十八則

爲何言教戒休看 祇恐牛皮遭覷破
宗鏡問若欲明宗只合純提祖意何用兼
引諸佛菩薩言教以爲指南故宗門中云
借蝦爲眼無自己分只成文字聖人不入
祖位答從上非是一向不許看教恐慮不
詳佛語隨文生解失於佛意以護初心或
若因證得旨不作心境對治直了佛心又
有何過只如藥山和尚一生看涅槃經手
不釋卷時有學人問和尚尋常不許學人
看教和尚爲什麼自看師云只爲遮眼問
學人還看得不師云汝若看牛皮也須穿
且如西天第一祖師是釋迦牟尼佛首傳
摩訶迦葉爲初祖次第相傳迨至此土六
祖皆是佛弟子今引本師之語訓示弟子
令因言薦道見法知宗不外馳求親明佛
意得旨即入祖位誰論頓漸之門見性現
證圓通豈標前後之位若如是者何有相
遠且如西天二十八祖此土六祖乃至馬
大師忠國師等並博通經論圓悟自心所
有示徒皆引誠證終不出自胸臆妄有指
陳是以綿歷歲華真風不墜以聖言爲定
量邪僞難移用至教爲指南依憑有據故

圭峯云諸宗始祖是釋迦經是佛語禪是
佛意諸佛心口必不相違達磨過來以楞
伽經印衆生心楞伽云佛語心爲宗無門
爲法門心爲宗者即心即佛無門爲法門
者達本性空性無有相亦無有門時有禪
客問曰阿那箇是佛心師曰牆壁瓦礫無
情之物並是佛心禪客曰與經大相違也
經云離牆壁瓦礫無情之物名爲佛性今
云一切無情之物皆是佛心未審心之與
性爲別不別師曰迷人即別悟人不別禪
客曰又與經相違也經云善男子心非佛
性佛性是常心是無常今云不別未審此
意如何師曰汝自依語不依義譬如寒月
結水爲冰及至暖時釋冰成水衆生迷時
結性成心悟時釋心成性汝定執無情之
物非心者經不應言三界唯心故華嚴經
云應觀法界性一切唯心造今且問汝無
情之物爲在三界內爲在三界外爲復是
心不是心若非心者經不應言三界唯心
若是心者又不應言無情無佛性汝自違
經我不違也若欲研究佛乘披尋寶藏一
須消歸自己言言使冥合真心但莫執
義上之文隨語生見直須探詮下之旨契
會本宗則無師之智現前天眞之道不昧
如華嚴經云知一切法即心自性成就慧
身不由他悟故知教有助道之力初心安
可暫忘細詳法利無邊是乃搜揚纂集

一函第

詳夫看教應驗甚多山筆海墨書亦不
盡今且略引金剛華嚴二典數則庶使
未聞者聞

虛空寫處堪逃雨 屋宇俱焚不壞經
益州新繁縣王李村隋時有書生荀氏善
王書而不顯迹皆於村東空中書金剛般
若經乃曰此經擬諸天讀誦人初不覺後
經雷雨書經之地殊無點濕可有丈許村
人怪之每雨樵夫牧兒皆逃其中武德中
異僧謂鄉人曰此地空中有金剛經諸天
於上設寶蓋覆之不可輕犯自爾周回欄
楯以防人畜履踐每至齋日四遠借來就
設佛供常聞天樂耳

唐吳郡陸懷素貞觀二十年失火屋宇並
滅經函乃至標軸亦盡唯金剛經字如故
見聞者莫不加額其異若此

無常大鬼難親近 力士金剛密護持
唐王陀因病斷草血發心心念金剛經日日
五遍後染瘡疾見群鬼來陀即念念鬼聞
皆退遙曰王令追汝且止念經陀即爲歇
鬼得向前陀乃昏迷欲絕又見一鬼來報
念經人王令權放既醒日夜持誦不息乃
聞空中曰汝以持經功德壽九十矣竟如
其言

梁鍾山開善寺沙門智藏有野楚工相人
爲記吉凶百不失一謂藏曰命可三十一
矣時年二十有九開斯促報竭誠修行探
得金剛般若畢生受持至所厄暮年香湯
沐浴淨室誦經以待死至空中告曰汝往
年三十一者是報至之期由般若力得延
倍壽藏後出山遇前相者乃大驚曰沙門
誠不可相後壽六十有五於是江左道俗
競誦此經
唐魏恂爲監門衛大將軍精持金剛時京

師有蔡策者，暴亡復蘇云。初云冥司怪以追人不得，將撻其使者，使云：將軍魏恂持金剛經，善神擁護，追之不得，即別遣使再追，須臾還報，並同冥官曰：且罷追，恂聞尤加精進。

非特救夫淹巨浪，也能援子脫深蕃。宋衍江淮人，爲鹽鐵院書手，月雇兩千，適有押綱者，且不識字，請衍同去，通管簿書，月給八千，衍謂妻曰：我數月不得八千，苟一月而致極爲利也。妻楊氏甚賢，勸不令往。舟路險惡，身或驚危，利亦何救？衍不納而去，殆至其所，果遇暴風，群船盡沒，唯衍入水，捫得栗囊一束，泛之達岸，抱囊謝曰：吾之微命，爾所賜也，存歿不捨，負帶而歸。行數里，宿一孤姥鬻茶之店，明旦解囊略嚼於中，得一竹筒，開之，金剛經也。姥曰：汝妻自汝來後，誠寫是經，蓮頭念，故能救汝。衍感泣達家，見妻媿謝，驚問何知，詳告始末。楊氏怪之，衍曰：經爲何記？曰：寫時執筆者，誤羅漢數字，請禪和尚添入，以老日昏點劃過濃。此十來日失不知所，開驗如說。衍鳴咽拜妻，轉加精勤禮誦，遂遣人致謝河濱之母，詢問此處何嘗有人與店，乃神化也。數歲相國鄭公綰爲東都留守，召衍并妻問於始末，與其男武職事，月給五千，因求其經，至今爲鄭氏所尊奉。故唐永泰初，豐州烽子因陷西蕃，自此有功，轉近牙帳，贊普子愛其了事，遂令執義，因與酪肉，悲泣不食，贊普問之，云：有老母頻夜夢見贊普，頗仁，聞之，慨然召帳中語曰：蕃法嚴無放還例，我與汝馬力者二匹，於

某道縱汝歸，無言我也。烽子得馬，極勝俱乏死，遂晝夜奔走，爲刺傷足，倒於磧中，忽風吹物，窳窳過其前，輒收裹足，覺不復痛，試走如故，到家見母尚存，悲且喜曰：目汝一失我，唯念金剛經以祈相見，今果其誓，因以取經，見斷數幅，不曉其由，言磧中傷足，母令解看，厥瘡已愈，所裹瘡紙，正母所失之經，殊聖乃爾。

藏於佛法，想深重，存乎功德，福非輕。隋開皇中，太府寺丞趙文昌死而復活，云：有人引至閻羅王所，王問：一生以來作何福業？答云：家貧無力，可營功德，唯持金剛般若，王聞合掌讚言：善哉，功德甚大，即放還生，使人引至南門首，見周武帝在門側，房中三重鉗鎖，喚昌云：卿既還家，爲吾向隋皇帝說，吾諸罪並欲辦了，唯滅佛法罪重，未可得竟，爲營功德，得出地獄，及出門外，見大糞坑，有人頭髮上出，問引人云：此是秦將白起罪，猶未了，昌歸得活，遂奏其事，勅天下爲周武帝轉金剛經設大供，仍入隋史。

唐開元中，勅天下佛堂小者，除折功德，移入大寺，不信之徒，望風除毀，有豫州新息令李虛，貪酒好殺，行事違戾，當時非惜佛屋，偶以醉中限嚴而怒，故令界內存之，雖存亦不爲意，歲餘病死，復生云：閻王未坐，先見隋前判官乃新息吏也，吏曰：長官平生唯以殺害爲心，不知罪福，今當受報，將如之何？虛大懼，請救之，吏曰：去歲折佛堂，長官界內獨存，此功彌天，少頃引虛見王，王索李明府善惡簿，讀曰：虛曾殺羊割肉，

王曰：何割他肉？虛答：有勸折佛堂毀佛像，獨虛界內存之，可折罪不？王曰：是不更覆福，薄在天堂，檢至讀之，果有合折一生，中罪延年三十，仍生善道，言畢，罪簿出火燒之，殆盡，令人送還，遂蘇。

以上九則金剛經感應錄

既誦華嚴九冠聖，因道盤掌蟻生天。水微年中，太白山有兩僧，名道祥、慧悟，持涅槃，悟授華嚴，忽有居士作禮，請一僧齋，僧云：二人不知請誰？居士云：請華嚴師，悟乃赴請，於是居士置悟於衣上坐，令其冥目，只聞耳聞風聲，少頃放地開目，不知到處，唯見屋宇嚴麗，延悟入堂，禮佛繞畢，忽五百僧翔空而至，悟遂下坐，居士語曰：此日齋意在師一人，雖五百羅漢，臨時請耳，師持華嚴，是佛境界，何得於小聖下坐？引悟坐於聖衆之上，齋罷，居士令一童子送還，童子請悟開口，飛入口中，悟即騰身空中，謂祥曰：神仙諸齋，遂獲神通，今欲暫之金闕，昇空而去。

昔有三藏梵僧至京時，藏公猶爲童子，頂禮三藏，請受菩薩戒，衆謂三藏曰：此童子誦得華嚴，兼解其義，三藏驚歎曰：華嚴一乘是諸祕藏，尚難遭逢，況通其義？若有人誦得淨行一品，已得菩薩淨戒，俱足不復更受。西域傳記：有人轉華嚴經，以洗手水，滴一蟻子，命終生天，而況人能受持通義，此子後必廣大饒益衆生。

積功可救眉鬚厄，一偈能停地獄酸。天授二年，曾州牧宰迎請藏公講釋花嚴，因論邪正時，有小道士在側，歸觀云：講師誹毀道尊，觀主甚怒，領衆來至講所，面與

溫色、口發龜言、謂藏公曰、但自講經、何故論道門事、藏曰、貧道自講華嚴、無他論毀觀主問曰、一切諸法悉皆平等耶、藏曰、諸法亦平等、亦不平等、觀主又問、何法平等、何法不平等、答曰、一切法不出二種、一者眞諦、二者俗諦、若約眞諦、無此無彼、無自無他、非淨非穢、一切皆離、故平等也、若約俗諦、有善有惡、有尊有卑、有邪有正、豈得平等、道士謂窮無對、猶瞶不解、於如來所生毒害言、歸去經宿、明朝洗面、眉髮俱落、遍身瘡痍、方生悔心、歸敬三寶、求哀藏公、將願受持花嚴經一百遍、猶有十遍未畢、忽感眉髮重生、身瘡頓愈

昔京師郭神亮、死去七日復還云、使者追至平等王所、問罪福已送入地獄、見一僧云、我今救汝地獄之苦、教誦一偈、若人欲了知三世一切佛、應當如是觀、心造諸如來、神亮志心乃誦此偈數遍、神亮及同受罪者數十萬人、皆得離苦不入地獄、當知此偈能破地獄、是時藏法師云、出在華嚴經十行品、應律師數曰、纔聞一偈、脫千萬人苦況、受持全部講通深義耶

威靈可以降天敵、俗眼那能辨聖凡、聖曆中有沙彌名彌伽、雖未受具、身意清淨、專誦華嚴、一日帝釋遣使迎請、伽曰、未審天何緣見命、使曰、帝與修羅時戰、欲求法力加被、縱有羅漢、未辦斯事、唯見法師專持華嚴、可爲人天福田、所以見迎耳、於是受請閉目、俄頃便至天宮、延請入殿、誦華嚴經、坐于寶臺、乘空而行、向其敝所、修羅軍衆觀此威靈、怖竄竊孔之中、帝喜迎

師還宮供養、施以七珍異寶、又白師言、若須長生之藥、當以奉上、師曰、割愛出家、求無上道、世間珍異及長生事、非所志焉、帝釋禮謝曰、成善提時、願相救度、遣使送還上元中、洛州敬愛寺有律僧歸觀、及鄭州界迫暮投店、次有僧至、不知其名、並房安泊、其後來僧謂主人曰、貧道疲餒、酒酣三升、肉買一斤、飲噉追盡、律師怒而呵之、身披法服、恣噉酒肉、不知慚愧、其僧默而不答、少頃索水嗽口、端身趺坐、綏發梵音、誦大方廣佛華嚴經、人如是我聞、至寂滅道場、其僧口角兩邊俱發光明、透射房舍、泊至三更、猶聞誦經聲、聲不絕、光明轉熾、誦至六帙、即歇收光、其僧乃臥、天明律師涕泣懷過、輕誘聖賢、願罪消滅、以上六則出華嚴經疏

誦持無驗爲如何、種植有虧、安可得妙臂所問經云、行人持誦不獲成就者、譬如種子因地因時、風雨不愆、溉潤無失、乃可生芽、以至成熟、或種子不以其時、不植於地、使彼芽莖無由得生、何況枝葉及果實耶、持誦行人若不依法、又不清淨、於諸供養會無處潔、於其所誦眞言文字、或有闕利、至於呼吸訛略、不正、是以悉地而不現前、不獲成就、亦復如是、八字面第二卷

因甚言教益非益、良爲衆生勤不勤華嚴經云、文殊師利問勤首菩薩言、佛教是一衆生得見云、何不即悉斷諸煩惱、轉而得出離、或有利益、或無利益、勤首以偈答曰、若欲求除滅、無量諸過惡、當於佛法中、勇猛常精進、如鑽燧求火、未出而數息、火勢隨止滅、懈怠者亦然、復問法首菩薩

言、如佛所說、若有衆生受持正法、能斷煩惱、何故受持而不斷者、法首頌答、如人水所漂、懼溺而渴死、於法不修行、多聞亦如是、第三卷

佛法豈非無果證、善根成熟在他生、智度論問、若佛法得今世果、何故諸佛弟子有無得者、答曰、行者能如佛所說、次第修行、無不得報、如疾病人、隨良醫教、將和治法、病無不差、若不隨佛教、不次第行、破戒亂心、故無所得、非法不良也、復次諸未得道、今世雖不得涅槃、後世得受福樂、若速若遲、當得涅槃、終不虛也、第二卷

法不受人忘記報、業消誦誦頓明心、佛說處處經云、朱利槃特學道、經二十四年、得五言解、何以故、宿見五百佛、悉通衆典、閉藏經道、不肯教人、後病二十四日、臨死乃悔、呼人教之、有是一福、故知五言何況具足教人、得福不可計、無字面第四卷

又阿含經云、佛弟子朱利槃特、世尊使執掃帚、汝誦此字、是時槃特若誦得掃便忘於帚、若誦得復忘於掃、誦經數日、以此掃帚復名除垢、槃特作念、何者是除、何者是垢、垢者灰土瓦石也、除者清淨也、世尊以此教我、我今思惟此義、我身亦有塵垢、我自作喻、縛結是垢、智慧是除、我今可以智慧之掃帚、此結縛得解脫、智生、死已盡、梵行已立、證阿羅漢、新字面第一卷

誦金剛經投於水中而風息浪靜後至鐵
江見舟尾百步外似有一物出入無時使
漁者取之即無數螺蚌圍成一毯剖之外
濕而內乾視中適昨所投金剛經毫髮無
所損壞曰且漢水會于九江至南徐勸數
千里窮古逮今舟船往來不可數計然未
聞有持是經自彼而至此者螺蚌一見而
不捨其為名耶利耶財耶色耶將必求於
脫輪回生死也嗚呼萬物之中唯人最靈
其有畢生不聞是經有聞而不見見而不
信信而為名利財色蕩沒不能受持者尚
螺蚌之不如謂之蚊蠅者孰與之哉

懈忘耕者經云有一耕人見佛行過心中
雖喜不去禮佛乃云田耕未竟種又未下
若要見佛須待閑暇佛雖值過懈怠如此
已過六佛不得度者此即非今世也自釋
至彌勒方見二佛經過六
佛不知幾多劫其字面

當知經書即救書 可免鐵圍并鐵棒
佛日禪師普說云有任觀察傾心釋氏還
參知識每嘆曰余幸得為人其形體不全
及不識所生父母想前世輕薄於人招此
報應譬遇休日歸私家絕人事炷香禮佛
刺血寫華嚴經一部每一字禮三拜願來
生識所生父母忽一日有客相訪任出遇
客怒曰人來相訪何懈怠如此任笑曰在
家中寫一卷救書客詢其故乃露誠出經
示之曰此箇老子面前吞鐵丸喫鐵棒底
救書客聞其語扣頭回舍亦如任寫經
迷誦千章何所益 洞明一句乃成功
出離經偈云雖誦千章不義何益寧解一
句聞可得道平字面
第五卷

問曰作如是說有看經而不曉理者徒勞
何益答曰看經豈是無益第恐隨行數黑
只貪遍數為功不窮其義義既不窮安得
成道問曰吾佛說玄說妙衆生根有利鈍
終竟不能窮其義者又作麼生答曰義雖
未明其誠若至足可扶危益算亦為入道
之初如今生根鈍不明理趣者蓋於前前
生中教典未嘗入手夙既不覺今易強明
但且隨分看下去下箇最初種子乃為後世
苗裔次第結果成佛有分豈不見善財龍
女古今知識才出頭來一聞千悟蓋已致
力於多生豈此一且頓能成辨爾

寶閣無燈曷得知 佛法雖慧莫能了
華嚴經偈云譬如闇中寶無燈不可見佛
法無人說雖慧莫能了平字面
第六卷

古者為法喪形軀 今人何幸現公梭
宗鏡云仰思曠古求法之人釋迦文等投
身大火翹足深林析骨剝身剝皮刺血乃
至常啼東請善財南求藥王燒手普明勿
頭皆是知恩報德之人為法亡軀之士今
勸後學生殷重心勿得自輕虛擲光景平字面
第四卷

道兼行夜以續日千里不遠利在前也漁
人入海海水百仞衝波迸流宿夜不出利
在水也此乃世間勤苦求利之志耳如或
堅求志道曉夕忘疲不向外求虛襟澄慮
密室靜坐端拱寧神利在心也如利之所
在求無不獲況道之在心信無不得矣故
知訓格之言不得暫捨可以鑲於骨書於
紳染于神熏于譚所以楚莊輕千乘之國
而重申叔一言范獻賤萬畝之田以貴舟
人片說此乃成家立國尚輕珍重言況宗
鏡中言下契無生聞之成大道寧容輕慢
乎上同

雖然流出大藏教 爭奈元無一字談
楞伽經云大慧白佛如世尊說我於某夜
成最正覺乃至某夜當入涅槃於其中間
不說一字亦不已說亦不當說不說是佛
說世尊依何密意作如是語佛言大慧依
二密法故作如是說云何二法謂自證法
及本住法云何自證法謂諸佛所證我亦
同證不增不減證智所行離言說相離分
別相離名字相云何本住法謂法本性如
金在鑛若佛出世若不出世法住法位法
界法性皆悉常住大慧譬如有人行曠野
中見向古城平坦舊道即便隨入止息遊
戲大慧於汝意云何彼作是道及以城中
種種物耶白言不也佛言大慧我及諸佛
所證真如常住法性亦復如是是故說言
始從成佛乃至涅槃於其中間不說一字
重說頌言某夜成正覺某夜般涅槃於此
二中間我都無所說自證本性法故作是
密語我及諸如來無有少差別四字面
第四卷

唐梵品第五十四六十六則

南無佛陀并菩薩 乃至聲聞八部天

南無此云歸命信願故約法以南爲高萬

中虛虛無即明也表心達虛無之理即

心智明故論出合

佛此云覺論出合

婆伽婆亦名薄伽梵此云成就衆德皆佛

之異稱論出合

釋迦牟尼釋迦此云能也牟尼此云寂默

即心體本寂論出合

彌勒此云慈氏即眞慈應物

阿彌陀此云無量壽即眞如性無盡故已

二出音

菩提薩埵薩埵衆生以求菩提未得

故名爲菩提薩埵此方好略即名菩薩

形半

摩訶薩摩訶此云大即大菩薩也立半

須陀洹此云預流預聖之流更七生天上

人中得盡苦際

斯陀含此云一來謂一往天上一來人間

便取寂滅

阿那含此云不還只此波度不復更還

阿羅漢有四義一者殺賊二者遠惡三者

應供四者不生總言殺煩惱賊遠離諸

惡堪應供養更不受三界生也

衛達縛亦云乾闥婆此云音樂神也

阿素洛亦云阿須倫此云阿修羅

揭路荼亦云迦樓羅此云金翅鳥

緊捺洛亦云緊那羅乃歌神頭作馬頭亦

言是人非人

牟呼洛亦云摩睺羅伽此云腹行蟒神

藥叉又云閱叉此云夜叉已上十

苾芻香草具五德此出家人言日字

僧伽此云衆今略稱僧以和合故出要

優婆塞亦云鄒波索迦此云近事男優婆

夷亦云烏波斯迦此云近事女謂在俗

新近三寶盡壽持五戒也日字

補特伽羅此云數取趣謂數往來生死

音康字

摩訶婆此云年少淨行期字

達累此云微信佛法人

餽隸車此云全不信心已上二字音

闍提此云無善心火字

旃荼羅此云執惡屠殺之者聽字

補羯婆擗棄棄死尸之賤類水字

利利種此云守田主此方國王之稱

婆羅門種亦云梵志遠離惡法入山求道

居士種在家修業

首陀羅種役養生活已上四種混雜初時

經具因緣十二分修證菩提多種門

修多羅亦云素怛纒此云契經

祇夜此云重頌

弊迦闍那此云受記

伽陀此云不重頌

優陀那此云無問自說

尼陀那此云因緣

阿波陀那此云譬喻

伊帝目多伽此云本事

闍陀伽此云本生

毘佛略此云方廣大乘

阿浮陀達磨此云勝法

擻波提舍此云分別廣說已上十二部

阿毘曇此云無比法仙字

摩訶衍摩訶此云大也衍此云乘也音字

檀波羅蜜多此云施也有信有財有福三

事和合破慳能捨是名檀也波羅蜜此

云彼岸也多此云到也總言施能到彼

岸故

尸羅此云清淨戒亦云毘尼此云調伏謂

調三業不造惡故亦名波羅提木叉此

云解脫生死

羼提羼初眼反此云安忍

毘梨耶此云精進

禪那此云靜慮

般若此云慧已上六出

陀羅尼門此云總持門冬字

楞嚴此云健行定孝字

三昧或云三摩提或云三摩地此云正定

謂任緣一境離諸邪亂也亦云等持等

者正也正持心也持謂持諸功德也音

奢摩他亦云寂靜此云止息

三摩跋提此云在定

毘婆舍那此云種種觀察已上三

三摩鉢提此云從幻起行覺出圖

瑜伽此云相應謂一切乘境行果皆與心

相應音字

阿蘭那行此云無諍音字

杜多此云修治謂修心治行棄食音字

那羅延此云堅固音字

阿鞞跋致此云不退地音字

薩婆若下汝者反此云一切智音字

阿耨多羅三藐三菩提轉奴沃反貌彌略

反阿此云無也。縛多羅此云上也。三藐正也。三遍也。等也。菩提覺也。總言無上正等覺故。音字

涅槃建塔附維。緣地里時分諸數量。般涅槃具云般利涅槃。謂般利普也。究竟也。涅槃出離也。般那煩惱也。合言普究竟出離諸煩惱故。音字又云涅槃而不生。

樂而不滅故。茶毘亦云闍維。此云焚燒。音字設利羅。此云舍利。音字率堵波。上蘇沒反。亦云聚相。此云塔。音字支提。此云可供養處。亦云靈廟。制底塔廟皆其一也。音字

制多。此云司供養。音字僧伽藍。此云衆園。音字精舍。息心所棲之處。音字婆娑。此云堪忍。

震旦國。或云支那。或云眞丹。此翻爲思惟。以其國人多所思慮。多所計作。即今漢國是也。

因陀羅。此云帝。已上三音字琰魔。或云閻羅。此云變也。謂苦樂並受。音字捺洛迦。捺洛此云人。迦此云惡。惡人生彼故。亦云泥犁。此云無喜樂故。皆地獄之異名。對字

辟荔。此云餓鬼。音字阿賴耶。此云根本意識。音字羯邏藍。此云和合。謂和合精血受胎七月。亦名歌羅邏。亦名額浮陀。音字薩迦耶見。此云身見。謂於五取蘊隨執爲

我或爲我所故。音字

波羅夷罪。上云棄諸善法永無懺悔。其餘輕重罪名突吉羅。音字懺悔。懺謂懺悔。此云請忍。謂請前人忍受我悔罪也。音字

布薩。此云我對說。謂相向說罪也。音字羯磨。此云作法辦事。音字曼陀羅花。此云雜色花。

勝鬘花。此云黃色花。優鉢羅花。此云紫色花。

波頭摩花。此云赤蓮華。芬陀利花。此云白蓮花。

蘇末那花。此云黃白色華。拘物頭花。此云地喜華。已上七音字

摩尼寶。此云離垢寶。音字鉢和羅飯。此云自恣食。音字

藥石。古人以石爲針。今人以鐵。皆謂療病也。音字

呬。合口鼻中出聲呼。音字歌羅分。此云析。一毛爲百分中之一分也。或云十六分中之一分也。音字

一吋。二尺。音字一呎。高七尺。音字

踰繕那。亦云由旬。此方四十里。音字牟呼栗多。此云須臾頃。三十牟呼栗多爲一晝夜。

洛叉。此云萬。俱胝。下珍遲反。此云億。

那由他。此云京。已上五音字那由他。此云京。已上五音字

垓劫。十億曰兆。十兆曰京。十京曰垓。乃大

數也。音字

無執。無盡之數。音字阿僧祇。阿此云無。僧祇此云數。合言無數。

大藏一覽集卷之九。音字

大藏一覽集卷第十

第八宗說門之餘

寧德優婆塞陳實謹編

宗眼品第五十五

正傳品第五十六

旁出品第五十七

分派品第五十八

散學品第五十九

流通品第六十

宗眼品第五十五四則

釋首釋迦大慈悲 不立文字直指示

統要云。世尊纔下生。乃一手指天。一手指地。周行七步。目顧四方云。天上天下唯我獨尊。雲門云。我當時若見。一棒打殺與狗子喫。黃栗天下太平。琅琊覺云。雲門可謂將此身心奉獻。利是則名爲報佛恩。又因外道問。不問有言。不問無言。世尊據坐。外道讚歎云。世尊大慈大悲。開我迷雲。令我得人。乃作禮而去。阿難白佛。外道得何道理。稱讚而去。世尊云。如世良馬見鞭影而行。

又一日。毘摩。文殊白。推云。諦觀法王法。法王法如是。世尊便下座。

又一日。示隨色摩尼珠。問。五方天王。此珠作何色。時五天王互說異色。世尊藏珠入袖。却搥手云。此珠何色。王答。手中無珠。何處有色。世尊嘆云。汝何迷倒之甚。吾將世珠示之。便說青黃赤白。吾將真珠示之。便總不知。時五天王言下悟道。已上出一卷

正傳品第五十六三十三期

愛自西天四七祖。直至唐土二三師。

傳燈云。初祖迦葉尊者。於靈山會上。百萬衆前。因世尊拈花。獨迦葉破顏微笑。世尊云。吾正法眼藏。涅槃妙心。分付於汝。汝可流布。無令斷絕。仍授金襴袈裟。迦葉入雞足山。俟當來佛。慈氏下生。傳付也。

二祖阿難尊者。問迦葉師兄。世尊傳金襴袈裟。外別傳箇什麼。迦葉召云。阿難。阿難。應睹迦葉云。倒却門前刹竿著。

三祖商那和修尊者。得優波鞠多爲給侍。因問鞠多。汝年幾耶。曰。我年十七。師曰。汝身十七。性十七。耶。答曰。師髮已白。爲髮白耶。心白耶。師曰。我但髮白。非心白耳。鞠多曰。我身十七。非性十七也。

四祖優波鞠多尊者。化度甚衆。波旬恐怖。將害正法。尊者入定。波旬密持經絡。摩之于頸。及尊者出定。乃取人狗蛇三尸。化爲花鬘。軟言愚諭。吾有花鬘奉酬。波旬引頸受之。即變三種臭尸。波旬厭惡。盡已神力。不能得脫。升釋梵天。求其解免。彼各告言。

十力弟子。神變我輩。凡陋。何能去之。梵王說偈。若因地倒。還因地起。離地求起。終無此理。波旬受教。投禮尊者。哀請懺悔。鞠多令其歸三寶。竟尸髮頓脫。禮謝而去。尊者每度一人。以一籌置於石室。其室縱十八肘。廣十二肘。充滿其中。尊者入滅。以壽焚之。舍利建塔。

五祖提多迦尊者。因求出家。鞠多問曰。汝身出家。心出家。答曰。我來出家。非爲身心。鞠多曰。不爲身心。復誰出家。答曰。夫出家

者。無我。我故即心不生滅。心不生滅。即是常道。諸佛亦常。心無形相。其體亦然。

六祖彌遮迦尊者。領八千大德。爲徒。聞提多迦入國。率衆迎奉。謂提多迦曰。昔與師同生梵天。我遇阿私陀仙。授我仙法。師遂十力弟子。修習禪那。自此報分殊途。已經六劫。尊者曰。支離累劫。誠哉不虛。彌遮迦乃捨邪歸正。以嗣祖位。

七祖婆須密尊者。常服淨衣。執酒器行。或吟或嘯。人謂之狂。遇彌遮迦。問曰。師何方來。欲往何所。彌遮迦曰。從自心來。欲往無處。師曰。識我手中物否。彌遮迦曰。此是觸器。而負淨者。師曰。還識我否。彌遮迦曰。我即不識。識即非我。又問名氏。師答。名婆須密。彌遮迦曰。我師提多迦說。佛說。阿難。吾滅後三百年。有一聖人。名婆須密。而於禪祖當獲第七。乃投出家。度脫成道。

八祖佛陀難提尊者。遇婆須密。即前白言。與師論義。婆須密曰。論即不義。義即不語。若擬論義。終非義論。師知義勝。求度爲嗣。九祖伏默密多尊者。昔曾值佛。悲願廣大。慮父母情愛難捨。故年已五十。口未嘗言。足未嘗履。佛陀行化。至家。見有光騰。謂其徒曰。此家當有聖人。口無言說。真大乘器。不行四衢。知觸穢耳。父出致禮。問何所須。佛陀答言。我求侍者。曰。我子伏默。年已五十。不言不行。方見佛陀。遽禮說偈。父母非我親。誰是最親者。諸佛非我道。誰爲最道者。佛陀答偈。汝言與心親。父母非可比。汝行與道合。諸佛心即是。外求有相。佛與汝不相似。欲識汝本心。非合亦非離。伏默聞

傷便行七步。父捨出家入道。十祖脇尊者將逝。父夢一白象背有寶座。座上安一明珠。從門而入。既覺乃生。後爲佛陀執侍。未嘗眠睡。脇不至席。遂號脇尊者。

十一祖富那夜奢尊者。謁脇尊者。問。汝從何來。師曰。我心非往。脇曰。汝何處住。師曰。我心非止。脇曰。汝不定耶。師曰。諸佛亦然。脇曰。汝非諸佛。師曰。諸佛亦非。脇印可度之。

十二祖馬鳴大士。見富那問曰。我欲識佛。何者。卽是。富曰。汝欲識佛。不識者是。馬曰。佛既不識。焉知是乎。富曰。既不識佛。焉知不是。馬曰。此是鋸義。富曰。彼是木義。富復問曰。鋸義者何。馬曰。與師平出。馬又問曰。木義者何。富曰。汝被我解。馬乃豁悟。

十三祖迦毘摩羅尊者。得法於馬鳴。領徒入山。逢一大蟒。盤繞師身。與受三歸而去。繼有一老閼。師問所止。答曰。昔爲比丘。樂靜。時有初學。數來請益。煩於應答。起瞋恚。想命終爲蟒。今已千載。適遇尊者。獲聞戒法。故來謝耳。

十四祖龍樹尊者。遇迦毘得法。乃於座上現自在身。如滿月輪。大眾唯聞法音。不親師相。而說偈言。身現圓月相。以表諸佛體。說法無其形。用辨非聲色。已上板字 兩第一卷

十五祖迦那提婆尊者。因謁龍樹。知是智人。令侍者以滿鉢水。置於座前。提婆觀之。乃以針投。契於龍樹。卽爲法嗣。

十六祖羅睺羅多尊者。曾蒙佛記。第二五百年爲大教主。過於提婆蓋符風因。得度

之後。因求法嗣。見僧伽難提入定。經三七日。方從定起。問曰。汝身定耶。心定耶。曰。身心俱定。羅多曰。身心俱定。何有出入。僧伽曰。雖有出入。不失定相。

十七祖僧伽難提尊者。莊嚴王之子。生而能言。常讚佛事。厭於世樂。七歲能偈告其父母。稍長大。慈父和南骨肉。我今欲出家。幸願哀愍。故父母固止之。遂終日不食。乃許出家。號僧伽難提。次謁羅多人道。

十八祖伽邪舍多尊者。因風吹殿角鈴聲。難提試問。鈴鳴耶。風鳴耶。舍多答曰。非風非鈴。我心鳴耳。難提曰。心復誰乎。舍多曰。俱寂靜故。難提曰。善哉。繼苦道者。非子而誰。

十九祖鳩摩羅多尊者。因伽邪行化。至扣其門。鳩摩曰。此舍無人。伽邪曰。答無者誰。鳩摩聞語。知是異人。開關延接。以續祖燈。

二十祖闍夜多尊者。遇鳩摩入國。問曰。我家父母素信三寶。而嘗染疾。凡所營作。皆不如意。而我隣家久爲旃陀羅行。而身常勇健。所作和合。彼何幸而我何辜。鳩摩曰。善惡之報。有三時焉。凡人但見仁天暴

壽逆吉。義凶。便謂亡因果虛罪福。殊不知影響相隨。縱經萬劫。亦不磨滅。時闍夜多顯聲所疑。鳩摩曰。汝雖已信三業。而未明業從惑生。惑因識有。識依不覺。不覺依心。心本清淨。無生滅無造作。無報應。無勝負。寂寂然靈靈然。汝若入此門。可與諸佛同矣。一切善惡。有爲無爲。皆如夢幻。闍夜多夙慧頓發。

二十一祖婆修盤頭尊者。父名光蓋。母名

嚴一尊者在母胎日。有一羅漢。名賢來。至其家。光蓋設禮。賢來端坐受之。嚴一出拜。賢來避席云。回禮法身大士。光蓋莫測其由。問曰。我是丈夫。致禮不願。我妻何德。師却避之。賢來曰。汝婦懷於聖子。當爲世燈。吾故避之。非重女人也。及盤頭出世。智慧淵沖。唯尚辯論。爲衆之首。一食不臥。六時禮佛。清淨無欲。爲衆所歸。闍夜多將欲度之。先問彼衆曰。此盤頭能修梵行。可得佛道乎。衆曰。我師精勤。何故不可。闍夜多曰。汝師與道遠矣。設苦行歷於塵劫。皆虛妄之本也。衆曰。尊者。盡何德行。而護我師。闍夜多曰。我不求道。亦不顛倒。我不禮佛。亦不輕慢。我不長坐。亦不懈怠。我不一食。亦不難食。我不知足。亦不貪欲。心無所希。名之曰道。盤頭乃師之。

二十二祖摩挐羅尊者。獲授佛記。第二五百年出家繼聖。後於那提國。常自在王家。託生。果遇盤頭得度。

二十三祖鵝勒那尊者。七歲遊行聚落。觀民淫祀。乃入廟叱之曰。汝妄興禍福。幻惑於人。歲費牲牢。傷害斯甚。言訖。廟貌忽壞。由是鄉黨謂之聖子。出家成道。

二十四祖師子尊者。見鵝勒那而問曰。我欲求道。當何用心。曰。無所用心。曰。既無用心。誰作佛事。曰。汝若有用。卽非功德。汝若無作。卽是佛事。經云。我所作功德。而無我所故。勒那預有識曰。吾滅五十年後。當有難起。要在汝身。至時。爾當國王。果滅佛法。至尊者前。問曰。師得蘊空否。尊者曰。已得蘊空。曰。離生死否。尊者曰。已離生死。曰。既

離生死可施我頭尊者曰身非我有何格於頭王即揮刃斷尊者首白乳涌高數尺王臂亦墮七日而終

二十五祖婆舍斯多尊者生時便拳左手終未能舒父領投於師子尊者問其宿因尊者以手接曰可還我珠童子遽開手奉珠尊者曰吾囊爲僧赴西海齋蝦珠以付童子婆舍今還吾珠理固然矣即求出家密受心印後隱南天王問所傳何宗祖曰我從師子尊者而得王曰子聞師子不能免於刑戮何能傳法後人祖曰我師難未起時密授信衣以顯師承王曰其衣何在祖即於囊中出衣示王王命焚之五色相鮮薪盡如故王悔致禮

二十六祖不如密多尊者往東印度時外道梵志既知尊者入境即鳩諸徒曰誰能挫之弟子曰我等各有呪術可以動天地入水火何患哉尊者直詣王所梵志怒之即以幻法化大山於尊者之頂尊者一指其山忽移彼衆頭上梵志歸投尊者怒其愚再指之化山隨滅梵衆咸趣真乘

二十七祖般若多羅尊者乃大勢至菩薩之後身幼失父母遊行闍里丐求度日人間汝行何急答曰汝行何慢或問何姓乃云與汝同姓莫知其故已上板字

二十八祖善提達磨乃南天竺國香至王第三子因般若多羅尊者受父王供施無價珠乃問諸王子此珠圓明有能及此否第一子月淨多羅第二子功德多羅皆曰此珠七寶中尊固無倫也第三子善提多羅曰此是世寶未足爲上於諸寶中法寶

爲上此是世光未足爲上於諸光中智光爲上此是世明未足爲上於諸明中心明爲上此珠光明不能自照要假智光光辨於此既辨此已即知是珠既知是珠即明其寶若明其寶寶不自寶若辨其珠珠不自珠珠不自珠者要假智珠而辨世珠寶不自寶者要假智寶以明法寶然則師有其道其寶即現衆生有道心寶亦然般若多羅歎其辯慧復問於諸物中何物無相

曰於諸物中不起無相又問於諸物中何物最高曰於諸物中人我最高又問於諸物中何物最大曰於諸物中法性最大而般若多羅謂曰汝於諸法已得通量宜名善提達磨師乃告曰我既得法當往何國而作佛事般若多羅答曰待吾滅後當往震旦直接上根不可勝數時有一師名佛大勝分爲六宗一有相宗二無相宗三定慧宗四戒行宗五無德宗六寂靜宗徒衆甚盛磨乃嘆曰彼之一師已陷牛跡況復支離而分六宗我若不除永纏邪見遍往論議六衆咸歸由是聲馳五印六十餘載度無量衆後值異見王輕毀三寶師遣無相宗中首領波羅提諫之王怒問曰何者是佛答曰見性是佛王曰師見性否答曰我見佛性王曰性在何處答曰性在作用王曰是何作用我今不見答曰今見作用王曰不見王曰於我有否答曰王若作用無有不是王若不用體亦難見王曰若當用時幾處出現答曰若出現時當有其八即說偈曰在胎爲身處世名人在眼曰見在耳曰聞在鼻辨香在口談論在手執提

在足運奔偏現俱該沙界收攝在一微塵識者知是佛性不識喚作精魂王問偈已心即開悟悔謝前非咨詢法要王問波羅提曰仁者智辯當師何人答曰即大王叔達磨是也遽謂磨至王聞規誡涕泣而謝王後疾作醫治弗瘳復詔叔磨爲王懺悔厥疾有間磨念靈川緣熟具舟凡三寒暑達于南海實梁普通八年丁未歲也廣州表聞武帝詔至金陵帝問曰朕造寺寫經度僧不可勝紀有何功德師曰並無功德帝曰何無功德師曰此但人小果有漏之因如影隨形雖有非實帝曰如何是真功德答曰淨智妙圓體自空寂如是功德不以世求帝又問如何是聖諦第一義師曰廓然無聖帝曰對朕者誰師曰不識帝不領悟師知機不契渡江寓于少林寺終日面壁而坐有僧神光晨夕參承莫聞海勵光自惟昔人求道尚喪命亡軀我又何人立雪過膝師憫而問久立雪中當求何事光悲淚曰惟願和尚慈悲開甘露門師曰諸佛妙道曠劫精勤難行能行非忍而忍豈以小德小智輕心慢心欲冀真乘光即取刀斷臂師知法器乃曰諸佛最初求道爲法忘形汝今斷臂吾前求亦可在易名慧可曰諸佛法印可得聞乎師曰法印匪從人得可曰我心未寧乞師與安師曰將心來與汝安可曰覓心了不可得師曰我與汝安心竟自爾縹緲白信向迄九年已欲返天竺乃命門人蓋各言所得乎時道副對曰不執文字不離文字而爲道用師曰汝得吾皮尼總持曰如慶喜見阿閼

佛國一見更不再見。師曰：汝得吾肉，道有日，但大本空，五陰非有，無一法可得。師曰：汝得吾骨，最後慧可禮拜，依位而立。師曰：汝得吾髓，而告可曰：昔如來以正法眼付迦葉大士，展轉囑累而至於我，我今付汝。并授袈裟以爲法信。吾滅後二百年，衣止不傳。法周沙界，聽吾偈曰：吾本來茲土，傳法救迷情，一花開五葉，結果自然成。端坐而逝。葬熊耳山。後三歲，宋雲奉使西域，回遇師于葱嶺，手携隻履，獨遊云：西天去，雲至具奏，帝令啓壇，只見空棺隻履存焉。

二十九祖慧可大師，因覽佛書，超然自得。終日宴坐，神人告曰：將欲受果，何滯此耶？翌日頭痛，空中告曰：此乃換骨，非常痛也。視其頂骨，如五峯秀出。後造少室，足履衣三十祖僧璨大師，初以白衣，詢可問曰：弟子身纏風恙，請和尚懺罪。可曰：將罪來，與汝懺。居士良久云：覓罪不可得。可曰：我與汝懺罪竟。宜依佛法僧住。曰：已知和尚是僧，未審何名佛法。可曰：是心是佛，是心是法。佛法無二，僧寶亦然。居士曰：今日始知罪性不在內，不在外，不在中間，如其心然，佛法無二也。可深器之，卽爲剃髮，云是吾寶。宜名僧璨。

三十一祖道信大師，見璨問曰：願和尚乞與解脫法門。璨曰：誰縛汝？曰：無人縛。璨曰：何更求解脫乎？師言下大悟。

三十二祖弘忍大師，爲童時，信問：子何姓？答曰：姓即有，不是常姓。信曰：是何姓？答曰：是佛性。信曰：汝無性耶？答曰：性空故。信器之。

以上振字兩第三卷

三十三祖慧能大師，仕官之後，家貧賣薪，開客讀金剛經，悚然問曰：得於何人？客曰：得於黃梅。師抵韶州，復聞尼無盡藏讀涅槃經，乃爲解說其義。尼遂執卷問字。師曰：字卽不識，義卽請問。尼曰：字尚不識，曷能會義？師曰：諸佛妙理，非關文字。人皆異之。諸祖問曰：汝自何來？曰：嶺南。祖曰：欲須何事？曰：唯求作佛。祖曰：嶺南人無佛性。曰：人有南北，佛性豈然？祖知異人，乃訶曰：著槽廠去。遂入確坊。因祖一日告衆曰：各述一偈，語意相符，則付衣法。會下七百餘僧上座。神秀者，衆所宗仰，於壁書一偈云：身是菩提樹，心如明鏡臺，時時勤拂拭，莫使有塵埃。衆皆誦念。師聞此偈，謂同學曰：美則美矣，了則未了。有偈和之。同學皆笑。夜深師密倩一童子，於秀偈之側寫云：菩提本非樹，心鏡亦非臺，本來無一物，何假拂塵埃。祖見此偈，乃潛召師告曰：諸佛出世，爲一大事故，隨機小大，遂有三乘，頓漸以爲教門。後以正法眼藏付于迦葉，傳授二十八世。至達磨居於此土，迨及于吾，今以法寶及所傳衣用付於汝。師曰：法則既授，衣付何人？祖曰：達磨初至，人未知信，所以傳衣以明得法。今信心已熟，衣乃爭端，止於汝身，不復傳也。師卽南邁。衆知共逐，至大庾嶺，道明先到，師擲衣鉢於磐石上曰：此衣表信，任君將去。明遂舉之，如山不動。乃曰：我來求法，非爲衣也。願行者開示。師曰：不思善，不思惡，正恁麼時，阿那箇是明上座。本來面目，明當大悟。師過南海，寓廣州。

法性寺，因風颺利幡，二僧對論。一云：幡動，一云：風動。師曰：風幡非動，動自心耳。二僧聞語，竦然異之。後中宗遣使薛簡，馳詔不赴。因問心要。曰：明喻智慧，暗況煩惱，儻不以智慧照破煩惱，無始生死，憑何出離。師曰：若以智慧照煩惱者，此是二乘小兒羊鹿等機。上智不爾。簡曰：如何是大乘見解？師曰：明與無明，其性無二，處凡不滅，在聖不增。住煩惱而不亂，居禪定而不寂，不斷不常，不來不去，不在中間，及其內外，不生不滅，性相如如，常住不遷，名之曰道。簡曰：師說不生不滅，何異外道？師曰：外道說不生不滅者，將滅止生，以生顯滅，滅猶不滅，生說無生，我說不生，不生不滅者，本自無生，今亦無滅，所以不同外道。汝若欲知心要，但一切善惡都莫思量，自然得入清淨心體，湛然常寂，妙用恒沙。簡言下悟，禮謝還闕。

振字函第五卷

旁出品第五十七二十四則

僧那向居士，牛頭觀音，天竺良藥，居於北秀，雲山明，爲安，破，瑞，無住，闍，了，洪，達，森，州，通，信，州，常，廣，道，永，歲，司，空，淨，葵，州，贊，忠，國，師，荷，澤。

不惟直下，祇單傳，爭奈旁人，皆有分僧。那禪師，見二謂門人，慧滿曰：祖師心印，非專苦行，但助道耳。若契本心，發隨意真光之用，則苦行如掘土成金，若唯務苦行，而不明本心，爲憎愛所縛，則苦行如黑月夜履于險道。汝欲明本心者，當審諦推察，遇色遇聲，未起覺觀時，心何所之？是無耶？是有耶？既不墮有無處，所則心珠獨朗，常照世間，而無一塵許間隔，未嘗有一利那頃斷續之相。

向居士見二致書云：影由形起，響逐聲來，并影勞形，不識形爲影本，揚聲止響，不知聲是響根，除煩惱而趣菩提，喻去形而覓影，離衆生而求佛果，喻默聲而尋響，故知迷悟一途，愚智非別，無名作名，因其名則是非生矣，無理作理，因其理則爭論起矣，幻化非眞，誰是誰非，虛妄無實，何空何有，將知得無所得，失無所失，聊申此意，伏望答之。二祖答偈，備觀來意，皆如實，眞幽之理，竟不殊本，迷摩尼謂瓦礫，豁然自覺，是眞珠，無明智慧等無異，當知萬法即皆如，惑此二見之徒，輩申詞措筆，作斯書，觀身與佛不差別，何須更覓彼無餘，居士披捧遙禮，密承印記。三卷

金陵牛頭山法融禪師見四博通經史，尋閱般若，曉達眞空，歎曰：儒道世典，非究竟法，般若正觀，出世舟航，從師落髮，隱牛頭山，有百鳥銜花之異，號曰懶融，見人不起，亦不合掌，四祖訪之，端坐不顧，祖問曰：在此作什麼？師曰：觀心，祖曰：觀是何人？心是何物？師無對，便起作禮，問曰：大德高棲，何所祖？曰：貧道不決所止，師曰：還識信禪師否？祖曰：貧道是也，因引祖至庵，唯見虎狼之類，祖作怖勢，師曰：猶有這箇在？祖曰：適來見什麼？師無語，少選，祖却於師宴坐石上，書一佛字，師觀之，竦然，祖曰：猶有這箇在？師未曉，乃稽首請說，眞要祖曰：夫大千法門，同歸方寸，河沙妙德，總在心源，戒定慧，門神通變化，悉自具足，不離汝心，一切業障，本來空寂，一切因果，皆如夢幻，無三界可出，無菩提可求，人與非人，性相平等。

大道空曠，絕思絕慮，如是之法，汝今已得，更無闕少，與佛何殊？更無別法，但任心自在，莫作觀行，亦莫澄心，莫起貪瞋，莫懷愁慮，蕩蕩無礙，任意縱橫，不作諸善，不作諸惡，行住坐臥，觸目遇緣，總是佛之妙用，快樂無憂，故名爲佛，師曰：既不許作觀行，於境起時，心如何對治？祖曰：境緣無好醜，好醜起於心，心若不強名，妄情從何起？妄情既不起，眞心任徧知。

牛頭山智嚴禪師見四少爲郎將，累戰有功，棄官出家，隱舒州皖公山，有同從軍者二人，尋訪謂師曰：郎將狂耶？何爲住此？答曰：我狂欲醒，君狂正發，夫嗜色淫聲，貪榮冒寵，流轉生死，何由得出？二人感悟，歎息而去，師後謁融發明大事。

潤州鶴林玄素禪師見四祖下，有僧扣門，師問：什麼人？曰：是僧，師曰：非但是僧，佛來亦不著，曰：佛來爲什麼？不著，師曰：無汝止泊處。

舒州天柱崇慧禪師見四祖下，僧問：如何是大通智勝佛？師曰：曠大劫來，未曾擁滯，不是智勝佛，是什麼？曰：爲什麼佛法不現前？師曰：只爲汝不會，所以成不現前，汝若會去，亦無佛道可成。

杭州烏窰道林禪師見四祖下，侍者會通忽一日辭去，師問：何往？對曰：諸方學佛法去，師曰：佛法吾此間亦有，少許，曰：如何是和尚佛法？師於身上拈起布毛吹之，通乃領悟。

天台雲居智禪師見四祖下，僧問：見性成佛，其義云何？師曰：清淨之性，本來湛然，無有

動搖，不屬有無，淨穢長短，取捨體自備然，如是明見，乃名見性，性即佛，佛即性，故云見性成佛，曰：性既清淨，不屬有無，因何有見？師曰：見無所見，曰：無所見，因何更有見？師曰：見處亦無，曰：如是見時，是誰之見？師曰：無有能見者，曰：究竟其理云何？師曰：汝知否？妄計爲有，即有能所，乃得名迷，隨見生解，便墮生死，明見之人，即不然，終日見未嘗見，求見處，體相不可得，能所俱絕，名爲見性，曰：此性徧一切處否？師曰：無處不徧，曰：凡夫具否？師曰：上言無處不徧，豈凡夫而不具乎？曰：因何諸佛菩薩不被生死所拘，而凡夫獨繫此苦？何曾得徧？師曰：凡夫於清淨性中，計有能所，即墮生死，諸佛大士，善知清淨性中，不屬有無，即能所不立，曰：若如是說，即有了不了人？師曰：了尚不可得，豈有能了人乎？

北宗神秀禪師見五祖以坐禪爲務，師嘆曰：眞吾師也，誓心苦節，以求其道，祖默識之，師有偈云：一切佛法，自心本有，將心外求，捨父逃走。

袁州蒙山道明禪師見五參問初，無解悟，及聞五祖密付衣法，與盧行者，率數十人追遂至大庾嶺，師最先見，盧即擲衣鉢於磐石上，曰：此衣表信，可力爭耶？任君將去，師遂舉之，如山不動，乃曰：我來求法，非爲衣也，願乞開示，盧曰：不思善，不思惡，正恁麼時，阿那箇是明上座本來面目？師當下大悟，禮拜問曰：上來密語密意，外還更別有意旨否？盧曰：我今與汝說者，即非密也，汝若返照自己面目，密却在汝邊，師曰：某

甲蒙指八處。如人飲水冷暖自知。祖即我師。盧曰。吾與汝同師黃梅也。

嵩嶽慧安國師見五有坦懷讓二人參問。如何是祖師西來意。師曰。何不問自己。意曰。如何是自己意。師曰。當觀密作用。曰。如何密作用。師以目開合示之。然言下知歸。

嵩嶽破庵隱和尚見五下嵩嶽有廟甚靈。殿中唯安一竈。遠近祭祀。師見以杖敲竈。三下云。明此竈只是泥瓦合成。聖從何來。竈從何起。怎麼烹宰物命。又打三下。竈乃破。隨須臾有一人青衣峨冠。設拜曰。我本此竈神。久受業報。蒙師說無生法。脫此生天。特來致謝。師曰。汝是木有之性。非吾靈言。神再拜而沒。

嵩嶽元珪禪師見安一日有異人峨冠而至。從者極多。稱謁大師。師曰。善來仁者。胡為而至。彼曰。師寧識我耶。師曰。吾觀佛與衆生等。吾一目之。豈分別耶。曰。我此緣神也。能生死於人。師安得一目我哉。師曰。吾本不生。汝焉能死吾。視身與空等。視吾與汝等。汝能壞空與汝乎。苟能壞空及汝。吾則不生不滅也。汝尚不能如是。又焉能生死吾耶。神稽首曰。我亦聰明。正直於餘神。詎知師有廣大之智。辨乎。願受以正戒。令

我度世。師曰。汝既乞戒。即既戒也。所以者何。戒外無戒。又何戒哉。神曰。此理也。我聞茫昧。只求師戒。師於是為受五戒也。之五戒

益州保唐寺無住禪師見五下見五一日鷄鳴。公相杜鴻漸問師。開否。曰。開。去。又問師。

開否。曰。開。公曰。我去無聲。云何言開。師曰。開無有開。非開開性。本來不生。何曾有滅。有聲之時是聲。無聲之時是聲。自滅而此開性不隨聲生。不隨聲滅。悟此開性。則免聲塵之所轉。當知開無生滅。聞無去來。又問。云何不生。云何不滅。如何得解脫。師曰。見境心不起。名不生。不生即不滅。既無生滅。即不被前塵所縛。當處解脫。不生名無念。無念即無滅。無念即無縛。無念即無脫。舉要而言。離心即離念。見性即解脫。離識心見性外。更有法門證無上菩提者。無有是處。公曰。何名識心見性。師曰。學道人隨念流浪。蓋為不識真心。真心者念生亦不順生。念滅亦不依寂。不來不去。不定不亂。不取不捨。不沈不浮。無為無相。活潑潑平。常自在。此心體畢竟不可得。無可知覺。觸目皆如。無非見性。公禮而退。已

區橋山曉了禪師見六塔銘盛行于世。云。師得無心之心。了無相之相。無相者森羅眩目。無心者分別熾然。絕一言一響。響莫可傳。傳之行矣。言莫可窮。窮之非矣。師自得無無之無。不無於無也。吾今以有有之有。不有於有也。不有之有去來非增。不無之無涅槃非滅。嗚呼。師住世兮。曹谿明師寂滅兮。法舟傾。師諱無說兮。寶字盈。師示迷徒兮。義乘。區橋山色垂茲色。空谷猶留曉了名。之五戒

經耶。祖曰。經有何過。豈障汝念。只為迷悟在人。損益由汝。聽吾偈曰。心迷法華轉。心悟轉法華。誦久不明已。與義作繭家。無念念即正。有念念成邪。有無俱不計。長御白牛車。而況經文明向汝道。無二亦無三。汝何不省。三車是假。為昔時故。一乘是實。為今時故。只教汝去假歸實。歸實之後。實亦無名。應知有所珍財。盡屬於汝。由汝受用。更不作父想。亦不作子想。是名持法華經。從劫至劫。手不釋卷。從晝至夜。無不念時也。師蒙啓發。以偈贊曰。經誦三千部。背溪一句亡。未明出世旨。寧歇累生狂。羊鹿牛主。祖曰。汝今後方名為念經僧也。

壽州智通禪師見六看楞伽經。不會三身四智。祖謂曰。三身者。清淨法身。汝之性也。圓滿報身。汝之智也。千百億化身。汝之行也。若離本性。別說三身。即名有身無智。若悟三身。無有身性。即名四智菩提。聽吾偈曰。自性具三身。發明成四智。不離見聞緣。超然登佛地。吾今為汝說。諸信永無迷。莫學馳求者。終日說菩提。師曰。四智之義。可得聞乎。祖曰。既會三身。便明四智。若離三身。別譚四智。此名有智無身也。即此有智。還成無智。復說偈曰。大圓鏡智性清淨。平等性智心無病。妙觀察智見非功。成所作智同圓鏡。五八六七果因轉。但用名言無實性。若於轉處不留情。繁興永處那伽定。

轉前五識為妙智。第六識為妙觀。第七識為平等性智。第八識為大圓鏡智。六七四中轉。五八果上轉。其師禮謝。以偈贊曰。三身元我體。四智本心明。身智融無礙。應物任

牛愛尾也。師曰。若然者。但得解義。不勞誦

洪州法達禪師。念法華經已及三千部。後

六祖向道。汝但執念。謂為功課者。何異犂

牛愛尾也。師曰。若然者。但得解義。不勞誦

洪州法達禪師。念法華經已及三千部。後

六祖向道。汝但執念。謂為功課者。何異犂

牛愛尾也。師曰。若然者。但得解義。不勞誦

洪州法達禪師。念法華經已及三千部。後

六祖向道。汝但執念。謂為功課者。何異犂

牛愛尾也。師曰。若然者。但得解義。不勞誦

洪州法達禪師。念法華經已及三千部。後

六祖向道。汝但執念。謂為功課者。何異犂

牛愛尾也。師曰。若然者。但得解義。不勞誦

洪州法達禪師。念法華經已及三千部。後

六祖向道。汝但執念。謂為功課者。何異犂

隨形起修皆妄動守住匪真精妙旨因師曉終亡染汚名

信州智常禪師見六問云蒙大通和尚示

見性成佛之義未決狐疑願垂攝受祖曰

彼有何言句師舉大通問曰汝見虛空否

對曰見彼曰汝見虛空有相貌否對曰虛

空無形有何相貌彼曰汝之本性猶如虛

空返觀自性了無一物可見是名正見無

一物可知是名真知無有青黃長短但見

本源清淨覺體圓明即名見性成佛亦名

極樂世界亦名如來知見學人雖聞此說

猶未決了乞和尚指示祖曰彼說猶存見

知令汝未了吾今示汝一偈不見一法存

無見大似浮雲遮日月不知一法守空知

還似太虛生閃電此之知見覺然興錯認

何曾解方便汝當一念自知非自己靈光

常顯現師聞偈已豁然答偈無端起知解

著相求菩提情存一念悟寧越昔時迷自

性覺源隨照枉遷流不入祖師室茫然

越兩頭

廣州志道禪師見六問曰涅槃經云諸行

無常是生滅法生滅滅已寂滅為樂且一

切衆生皆有二身謂色身法身也不審何

身寂滅何身受樂若色身滅時四大分散

全是苦苦若法身寂滅即同木石誰當受

樂如是則一切法被涅槃之所禁伏尚不

得生何樂之有祖曰汝是釋子何習外道

斷常邪見而議最上乘法據汝所見即色

身外別有法身離生滅求於寂滅又推涅槃

常樂言有身受者斯乃執容生死耽著世樂

汝今當知佛為一切迷人認五蘊和

合為自體相分別一切法為外塵相好生惡死念念遷流不知夢幻虛假枉受輪回

以常樂涅槃翻為苦相終日馳求佛慙此

故乃示涅槃真樂利那無有生相利那無

有滅相更無生滅可滅是則寂滅見前當

見前之時亦無見前之量乃謂常樂此樂

無有受者亦無不受者豈有涅槃禁伏諸

法令水不生斯乃謗佛毀法

溫州永嘉玄覺禪師見六初謁振錫携瓶

繞祖三匝祖曰天沙門者具三千威儀八

萬細行大德自何方而來生大我慢師曰

生死事大無常迅速祖曰何不體取無生

了無速乎曰體即無生了本無速祖曰如

是如是于時大衆無不愕然師方具威儀

參禮須臾告辭祖曰返太速乎師曰本自

非動豈有速耶祖曰誰知非動曰仁者自

生分別祖曰汝甚得無生意曰無生豈有

意耶祖曰無意誰當分別曰分別亦非意

祖嘆曰善哉善哉少留一宿時謂一宿覺

矣

司空山本淨禪師見六後有中使揚光庭

造丈室求開示師曰天使為求佛耶問道

耶曰弟子昏昧未審佛之與道其義云何

師曰若欲求佛即心是佛若欲會道無心

是道曰云何即心是佛師曰佛因心悟心

以佛彰若悟無心佛亦不有曰云何無心

是道師曰道本無心無心名道若了無心

無心即道光庭再拜而退同奏詔師入內

召集諸禪與師開揚佛理有遠禪師出問

如師所見以何為道師曰無心是道遠曰

道因心有得言無心是道師曰道本無

名因心名道心名若有道不虛然窮心既無道憑何立二俱虛妄總是假名遠曰師

見有身心是道已否師曰山僧身心本來

是道曰適言無心是道今又言身心本來

是道豈不相違師曰無心是道心泯道無

心道一如故言無心是道身心本來是道

道亦本是身心身心本既是空道亦窮源

無有曰觀禪師形質甚小却會此理師曰

大德只見山僧相不見山僧無相經云凡

所有相皆是虛妄若見諸相非相即悟其

道若以相為實窮劫不能悟道曰今請禪

師於相上說於無相師曰淨名經云四大

無主身亦無我無我所見與道相應大德

若是四大有主是我若有我見窮劫不可

會道也遠公開語失色師有偈曰四大無

主復如水遇曲逢直無彼此淨穢兩處不

生心塵決何曾有二意觸境但似水無心

在世縱橫有何事復云一大如是三大亦

然若明四大無主即悟無心若了無心自

然契道又有志明禪師問曰若言無心是

道瓦礫無心亦應是道又云身心本來是

道四生十類皆有身心亦應是道師曰若

作見聞覺知之解與道懸殊即是求見聞

覺知之者非求道之人經云無眼耳鼻舌

身意六根尚無見聞覺知憑何而立窮本

不有何處存心焉得不同草木瓦礫志明

杜口而退師又偈曰見聞覺知無障礙聲

香味觸常三昧如鳥空中只麼飛無取無

捨無憎愛若會應處本無心方得名為觀

自在又真禪師問曰道既無心佛有心否

佛之與道是一是二師曰不一不異曰佛

會師曰。貧道去後。有侍者應真。却知此事。後詔真入內。舉問前語。真良久曰。聖上會。盛曰。不會。真述偈曰。湖之南。潭之北。中有黃金充一國。無影樹下合同紅。瑠璃殿上無知識。真後住耽源山。

西京荷澤神會禪師。祖見六。祖上堂告衆。吾有一物。無頭無尾。無名無字。無背無面。諸人還識否。師乃出曰。是諸佛之本源。神會之佛性。祖曰。向汝道無名無字。汝更喚作本源佛性。

分派品第五十八 一百四十八則

六祖法嗣。唯南嶽。神會二人。見係南嶽。南嶽接馬祖。直下分臨濟。曹洞。二枝。神會至五代。無傳。清原接石。直下分曹洞。雲門。法眼三派。法眼至三代。流入高麗也。

南嶽一枝臨濟茂。清原兩派洞雲長。

南嶽派 禪師

南嶽懷讓禪師。祖見六。祖問。什麼處來。曰。嵩山來。祖曰。是什麼物。怎麼來。曰。說似一物。即不中。祖曰。還可修證否。曰。修證即不無。污染即不得。祖曰。只此不污染。乃諸佛之所護念。汝既如是。吾亦如是。善自護持。又僧問。如鏡鑄像。像成後。鏡明。向什麼處去。師曰。如大德爲童子時。相貌何在。曰。像成後。爲什麼不鑒照。師曰。雖不鑒照。瞞他一點不得。以上振字。第五卷。

南嶽第一世 馬祖

江西馬祖道一大師。見南。僧問。爲甚說即心即佛。師云。止小兒啼。僧云。啼止時如何。師云。非心非佛。僧云。除此二種。人來如何。指示。師云。向伊道不是物。忽遇其中人來。時如何。師云。且教伊體會大道。師匡徒。

日。讓師遣一僧。去候陸堂時。乃出問。作麼生。看他道甚。言句。僧如所教。曰。馬大師道。自從胡亂後。三十年不曾闕鹽醋。讓然之。振字面。第六卷。

南嶽第二世 大梅

南嶽第二世。大梅。南嶽大珠。百丈。解山。地水老。祖居主。

明州大梅法常禪師。祖見馬。問。如何是佛。祖云。即心是佛。師言下契。直入大梅山。住二十年。祖令一僧去問。和尚見馬祖得箇什麼。便住此山。師云。馬祖向我道。即心是佛。僧云。馬祖近日佛法。又別。師云。作麼生別。僧云。近日又道。非心非佛。師云。這老漢。惑亂人去。任他非佛非心。我祇即佛即心。僧回舉似祖。祖曰。梅子熟也。師居士問。師久擲大梅。未審梅子熟也。未。師云。偏向甚處下口。士云。百雜碎。師云。還我核子來。振字。第七卷。

七卷

池州南泉普願禪師。祖見馬。示衆云。馬祖說。即心即佛。王老師不恁麼道。不是心。不是佛。不是物。怎麼道。還有過麼。趙州禮拜而出。時有一僧問。州云上。座禮拜了。便出。意作麼生。州云。汝却問取和尚。僧遂問師。適來論上座意。作麼生。師云。他却領得老僧意。師擬遊莊。其夜土地先報。莊主預備。師到問莊主。爭知老僧來排辦如此。主云。土地夜來報知。師云。王老師修行無力。被鬼神覷見。有僧問。和尚既是善知識。爲什麼被鬼神覷見。師云。土地前更下一分飯。雲居云。是。振字面。第八卷。

空。明驚曰。何得落空。師曰。經論是紙黑文字。於聲上建立名句等法。無非是空。座主執滯教體。豈不落空。明日。禪師落空否。師曰。不落空。況文字皆從智慧而生。大用現前。那得落空。又有三藏問。真如有變易否。師曰。有變易。三藏曰。禪師錯也。師却問。三藏。有真如否。曰。有。師曰。若無變易。決定是凡僧也。豈不聞。善知識者。能迴三毒爲三聚淨戒。迴六識爲六神通。真如若無變易。三藏真是自然外道也。三藏曰。若爾者。真如即有變易。師曰。若執真如有變易。亦是外道。曰。禪師適來說真如有變易。如今又道。不變易。如何。師曰。若見性者。如摩尼珠。現色說變。亦得。說不變。亦得。若不見性人。聞說真如變。便作變解。聞說不變。便作不變解。三藏曰。南宗實不可測。又源律師問。和尚修道。還用功否。師曰。用功。曰。如何用功。師曰。饑來喫飯。困來即眠。曰。一切人總如是。同師用功否。師曰。不同。曰。何故不同。師曰。他喫飯時不肯喫。百種須索。睡時不肯睡。千般計較。所以不同。律師杜口。振字面。第六卷。

青翠竹。盡是法身。鬱鬱黃華。無非般若。師曰。法身無象。應翠竹以成形。般若無知。對黃華而顯相。非彼黃華翠竹。而有般若法身。故經云。佛真法身。猶若虛空。應物現形。如水中月。黃華若是般若。般若即同無情。翠竹若是法身。翠竹還能應用。座主會麼。曰。不了此意。師曰。若見性人。道是亦得。道不是亦得。隨用而說。不滯是非。若不見性人。說翠竹著翠竹。說黃華著黃華。說法身。

滯法身說般若不識般若所以皆成爭論
又問何故不許誦經師曰如鸛鷄只學人
言不得人意經傳佛意不得佛意而但誦
是學語人所以不許曰不可離文字別有
意耶師曰經有明文我所說者義語非文
衆生說者文語非義得意者越浮言悟理
者超文字世字面

洪州百丈懷海禪師

參馬

大衆雲集次頌

樓壁座師乃捲却面前禮拜席祖便下座
師再參祖見師來取禪床角頭拂子豎起
師云卽此用離此用祖挂拂子於舊處師
良久祖云爾已後開兩片皮將何爲人師
遂取拂豎起祖云卽此用離此用師挂拂
舊處祖便喝師直得三日耳師侍祖
行忽見一群野鴨飛過祖問是什麼師云
野鴨子祖云甚麼處去也云飛過去祖遂把
師鼻移師鼻痛叫阿爺祖云又道飛過去
元來只在這裏師因有省師凡參次有一
老人常隨衆聽法忽一日既散老人不
退而白云某甲曾住此山因學人問大修
行底人還落因果也無某甲對云不落因
果五百生墮野狐身今請和尚代一轉語
貴脫狐身遂問大修行底人還落因果也
無師云不昧因果老人言下省悟作禮云
某甲已脫狐身住在山後乞依亡僧例師
次領衆云送亡僧衆皆問直詣後殿以
杖挑出一枚死狐依法火葬至晚上衆舉
前因緣黃檗便問古人錯對一轉語墮野
狐身轉轉不錯合作箇什麼師云近前來
與爾道驀遂近前與師一掌師笑云將爲
胡貳亦更有赤鬚胡振字面

幽州盤山寶積禪師祖見馬因於市肆見一
客人買猪肉語屠家曰精底割一斤來屠
家放下刀又手云長史那箇是不精底師
言下有省又見人探喪謂卽振鈴云紅
輪決定沈西去未委魂靈往何方幕下孝
子哭云哀哀師忽身心踊躍歸泉似馬祖
祖印可

杭州鹽官齊安禪師

祖見馬

喚侍者云將犀

牛扇子來者云破也師云扇子既破還我
犀牛兒來者無對投子代云不辭將
婺州五洩靈默禪師祖見馬到石頭問曰一
言相契卽住不契卽去頭據坐師便行頭
隨後召云爾梨師回首頭云從生至死祇
是這箇問頭轉轉作什麼師有省乃拗折
拄杖僧問何物大於天地師云無人識
得伊僧云還可離塚也無師云汝試下手
看僧云此箇門中始終事如何師云汝道
日前底事成來得多少時也僧云不會師
云我此間無汝問底僧云和尚豈無接人
處師云待汝求接卽接僧云便請接師云
汝缺箇什麼

京兆興善寺惟寬禪師

祖見馬

白居易問既

曰禪師何以說法師曰無上菩提者被於
身爲律說於口爲法行於心爲禪應用者
三其致一也譬如江湖在處立名名雖不
一水性無二律卽是心法不離禪何以
分別問曰既無分別云何修心師云心本
無損傷云何要修理無論垢與淨一切勿
念起問曰垢卽不可念淨無念可乎師曰
如人眼晴上一物不可住金屑雖珍寶在
眼亦爲病問無修無念何異凡夫耶師曰

凡夫無明二業執著離此二病是曰眞修
眞修者不得勤不得忘勤卽近執著忘卽
落無明此心要爾

湖南東寺如會禪師

祖見馬

崔相公入寺見

鳥雀於佛頭上放糞乃問師曰鳥雀還有
佛性也無師云有公云爲什麼向佛頭上
放糞師云併爲什麼不向鶴子頭上放又
問師以何得師曰見性得師方病眼公護
曰既云見性其奈眼何師曰見性非眼眼
病何害公稽首謝之

廬山歸宗寺智常禪師

祖見馬

刺史李渤問

曰教中道須彌納芥子渤卽不疑芥子納
須彌莫是妄譚否師曰使君讀萬卷書是
否李曰然師曰摩頂至踵如椰子大萬卷
書向何處著李俛首而已李又問大藏教
明得箇什麼邊事師舉拳示之云還會麼
李云不會師云這箇措大拳頭也不識李
云請師指示師云遇人卽塗中授與不識
卽世諦流布以上振字

汾州無業禪師

祖見馬

狀貌壞偉祖曰魏巍

佛堂其中無佛師禮問曰卽心是佛實未
明了祖曰只未了底心卽是更無別物又
問如何是祖師密傳心心印祖曰大德正開
在且去別時來師方出祖召曰大德師回
首祖云是什麼師便領悟禮謝云某甲講
得諸部經論將謂無人能過若不遇師虛
度一生爾凡學人問多答莫妄想
洪州西山亮座主祖見馬祖乃問曰座主大
講得經論是否亮云不敢祖云將什麼講
亮曰將心講祖曰心如工伎兒意如和伎
者爭解講得經亮抗聲云心既講不得虛

空莫講得麼。祖云：却是虛空講得。亮不肯便出。祖召云：座主。亮回首。祖云：是什麼。亮驚大悟。師告聽衆：某甲所講經論爲無人及。今被馬師一問。平生工夫水釋。

折州打地和尙見馬。凡學者致問。惟以棒打地而示之。一日被僧藏却棒。然後問。但張其口。

洪州水老和尙見馬。問：如何是西來的的意。祖云：禮拜著。師方禮拜。祖便與一踏。師大悟。起來撫掌呵呵大笑云：也大奇也。大奇。百千三昧無量妙義。只向一毛頭上。便識得根源去。

襄州居士龐蘊字道玄見馬。世儒爲業。少悟事勢。家珍數萬。沈棄洞庭。有女靈照。常隨製竹漚簾。令鬻之以供朝夕。謁馬祖。問曰：不與萬法爲侶者。是什麼人。祖云：待汝一口吸盡西江水。卽向汝道。居士言下頓領玄要。曾有偈曰：有男不婚。有女不嫁。大家團圓。共說無生話。一日因丹霞相訪。見女靈照。問曰：居士在否。靈照放下簾子。斂手而立。置又云：居士在否。靈照便提籃而去。居士將入滅。令靈照出視。日午。否。照曰：日中矣。而有餘也。居士出看。照登父坐。合掌而亡。居士笑曰：我女鋒捷矣。於是更延七日。州牧于公頗問疾。居士謂曰：但願空諸所有。慎勿實諸所無。好住。世間皆如影響。枕公膝而化。以上振字

南嶽第三世見馬。遺山黃藥石霜大安。古靈。五臺通化。遺山長沙子湖甘贊。祇覽。

潭州鴻山靈祐禪師見百。侍次。丈云：汝撥爐中。有火否。師撥云：無。丈自深撥。忽得少

火。舉以示云：此不是火。師忽省悟。丈云：欲見佛性。當觀時節。因緣。時節既至。方省己物。不從他得。師睡起。與仰山說。我適來得一夢。汝試原看。仰山取一盆水。與師洗面。少頃。香嚴亦來問訊。師云：我適一夢。寂子原了。汝更與我原看。香嚴乃點一椀茶來。師云：二子見解過於鶩子。

洪州黃藥希運禪師見百。丈問曰：甚處來。曰：大雄山下採菌子來。丈曰：還見大蟲麼。師便作虎聲。丈拈斧作斫勢。師卽打丈一槓。丈吟吟大笑。便上堂謂衆曰：大雄山下有一大蟲。諸人也須好看。百丈老漢今日親遭一口。裝相以所解一篇示師。師接置於坐。略不披閱。良久云：會麼。公云：未測。師云：若便恁麼會得。猶較些子。若形於紙墨。何有吾宗。

潭州石霜山性空禪師見百。僧問：如何是西來意。師曰：若人在千尺井中。不假寸繩。倘若出得此人。卽答汝西來意。仰山後問耽源。如何出得井中人。耽源曰：癡漢誰在井中。仰山再問。澗山。如何出得井中人。澗山乃呼慧寂。寂應諾。澗山曰：出也。仰山曰：我在耽源處得名。澗山處得地。

福州大安禪師見百。問曰：學人欲識佛。何者。卽是。丈曰：大似騎牛覓牛。師曰：識後如何。丈曰：如人騎牛至家。師曰：始終如何。保任。丈曰：如牧牛人執杖視之。不令犯人苗稼。師自茲領旨。更不馳求。上堂云：大安在澗山三十年來。喫澗山飯。屢澗山屎。不學澗山禪。只看一頭水牯牛。若落路入草。便牽出。若犯人苗稼。卽鞭撻調伏。既久。可憐生如今變作箇露地白牛。常在面前。終日躡過。迥地趕亦不去也。又云：有句無句。如藤倚樹。疎山開。遂徑往彼。請問。值師泥壁次。便問：有句無句。如藤倚樹。豈不是和尙道。師云：是。疎云：忽遇樹倒。藤枯時如何。師放下泥盤。呵呵大笑。歸方丈。疎隨後云：某甲四千里。賣却布單。特爲此因緣來。和尙何得相弄。師云：侍者討錢還伊去。囑云：後有獨眼龍。爲汝點破。在疎後到。明招舉前話。招云：大鴻可謂頭正尾正。祇是不遇知音。疎却問：樹倒藤枯時。如何。招云：更使澗山笑轉新。疎忽有省。乃云：澗山元來笑中有刀。遂遙禮海過。五卷

福州古靈神讚禪師見百。師本州大中受業。行脚事畢。却回省觀。受業師問曰：汝離吾去。得何事業。曰：並無事業。一日因浴。命師去垢。師乃拈背曰：好所佛殿而佛不聖。其師回首視之。師曰：佛雖不聖。且能放光。其師又一日在窓下看經。蜂子投窓。紙求出。師觀之曰：世界如許廣闊。不肯出。鑽他故紙。驢年出得。其師置經問曰：汝行脚遇何人。每每發言異常。師曰：某甲蒙百丈指箇歇處。其師致齋請師說法。乃曰：靈光獨耀。迥脫根塵。體露真常。不拘文字。心性無染。本自圓成。但離妄緣。卽如如佛。其師言下感悟。曰：何期垂老。得聞極則事。以上振字

趙州從諗禪師見南。問：如何是道。泉云：平常心是道。師云：可趣向否。云：趣向卽乖。師云：不擬又爭知是道。泉云：道不屬知不知。知是妄覺。不知是無記。若直達不疑之道。猶如太虛廓然。虛豁。豈可強是非耶。師頓

憐生如今變作箇露地白牛。常在面前。終日躡過。迥地趕亦不去也。又云：有句無句。如藤倚樹。疎山開。遂徑往彼。請問。值師泥壁次。便問：有句無句。如藤倚樹。豈不是和尙道。師云：是。疎云：忽遇樹倒。藤枯時如何。師放下泥盤。呵呵大笑。歸方丈。疎隨後云：某甲四千里。賣却布單。特爲此因緣來。和尙何得相弄。師云：侍者討錢還伊去。囑云：後有獨眼龍。爲汝點破。在疎後到。明招舉前話。招云：大鴻可謂頭正尾正。祇是不遇知音。疎却問：樹倒藤枯時。如何。招云：更使澗山笑轉新。疎忽有省。乃云：澗山元來笑中有刀。遂遙禮海過。五卷

福州古靈神讚禪師見百。師本州大中受業。行脚事畢。却回省觀。受業師問曰：汝離吾去。得何事業。曰：並無事業。一日因浴。命師去垢。師乃拈背曰：好所佛殿而佛不聖。其師回首視之。師曰：佛雖不聖。且能放光。其師又一日在窓下看經。蜂子投窓。紙求出。師觀之曰：世界如許廣闊。不肯出。鑽他故紙。驢年出得。其師置經問曰：汝行脚遇何人。每每發言異常。師曰：某甲蒙百丈指箇歇處。其師致齋請師說法。乃曰：靈光獨耀。迥脫根塵。體露真常。不拘文字。心性無染。本自圓成。但離妄緣。卽如如佛。其師言下感悟。曰：何期垂老。得聞極則事。以上振字

趙州從諗禪師見南。問：如何是道。泉云：平常心是道。師云：可趣向否。云：趣向卽乖。師云：不擬又爭知是道。泉云：道不屬知不知。知是妄覺。不知是無記。若直達不疑之道。猶如太虛廓然。虛豁。豈可強是非耶。師頓

憐生如今變作箇露地白牛。常在面前。終日躡過。迥地趕亦不去也。又云：有句無句。如藤倚樹。疎山開。遂徑往彼。請問。值師泥壁次。便問：有句無句。如藤倚樹。豈不是和尙道。師云：是。疎云：忽遇樹倒。藤枯時如何。師放下泥盤。呵呵大笑。歸方丈。疎隨後云：某甲四千里。賣却布單。特爲此因緣來。和尙何得相弄。師云：侍者討錢還伊去。囑云：後有獨眼龍。爲汝點破。在疎後到。明招舉前話。招云：大鴻可謂頭正尾正。祇是不遇知音。疎却問：樹倒藤枯時。如何。招云：更使澗山笑轉新。疎忽有省。乃云：澗山元來笑中有刀。遂遙禮海過。五卷

福州古靈神讚禪師見百。師本州大中受業。行脚事畢。却回省觀。受業師問曰：汝離吾去。得何事業。曰：並無事業。一日因浴。命師去垢。師乃拈背曰：好所佛殿而佛不聖。其師回首視之。師曰：佛雖不聖。且能放光。其師又一日在窓下看經。蜂子投窓。紙求出。師觀之曰：世界如許廣闊。不肯出。鑽他故紙。驢年出得。其師置經問曰：汝行脚遇何人。每每發言異常。師曰：某甲蒙百丈指箇歇處。其師致齋請師說法。乃曰：靈光獨耀。迥脫根塵。體露真常。不拘文字。心性無染。本自圓成。但離妄緣。卽如如佛。其師言下感悟。曰：何期垂老。得聞極則事。以上振字

趙州從諗禪師見南。問：如何是道。泉云：平常心是道。師云：可趣向否。云：趣向卽乖。師云：不擬又爭知是道。泉云：道不屬知不知。知是妄覺。不知是無記。若直達不疑之道。猶如太虛廓然。虛豁。豈可強是非耶。師頓

悟玄旨 師尋常見僧來問云曾到此間
麼云曾到師云喫茶去或云不會到師亦
云喫茶去僧問如何是祖師西來意師云
庭前柏樹子僧云和尚莫將境示人云我
不將境示人云如何是祖師西來意云庭
前柏樹子 僧問萬法歸一歸何處師
云老僧在青州作得一領布衫重七斤
僧問學人乍入叢林乞師指示師云喫粥
了未云喫粥了師云洗鉢盂去其僧契悟
師因侍者報大王來也師云萬福大王者
云未到師云又道來也黃龍南云頭頭處處
不知身在帶鄉離鄉入
草來人不覺離身泥水又云如珠在掌胡來
胡現漢來漢現老僧把一枝草爲丈六金
身用把丈六金身爲一枝草用佛是煩惱
煩惱是佛有僧問未審佛是誰家煩惱師
云與一切人煩惱僧云如何免得師云用
免作麼 有婆令人送錢物至請轉藏經
師受施利便下禪床轉一匝乃云傳語婆
婆轉藏經已竟回舉似婆婆云請轉全藏
如何祇爲轉半藏或出六隱語
師要六卷
湖南長沙景岑禪師見南上堂云我若一
向舉揚宗教法堂草深一丈事不獲已所
以向諸人道盡十方世界是沙門眼盡十
方世界是自己光明盡十方世界在自己
光明裏盡十方世界無一人不是自己光
未發時尚無佛無衆生消息何處得山河
國土來 師遣一僧問同參會和尚見南
泉後如何會默然未見南泉前作麼生會
云不可更別有僧問舉似師示一偈百丈
竿頭不動人雖然得入未爲真百丈竿頭
須進步十方世界是全身僧問百丈竿頭

如何進步師云朗州山澧州水僧云請師
道師云四海五湖皇化裏 師召尚書書
應諾師曰不是尚書本命對曰不可離却
即今祇對別有第二主人師曰喚尚書作
至尊得麼書曰怎麼總不祇對時莫是弟
子主人否師曰非但祇對與不祇對時無
始劫來是箇生死根本有偈曰學道之人
不識眞只爲從前認識神無始劫來生死
本癡人喚作本來身
衡州子湖巖利蹤禪師見南上堂云子湖
有一隻狗上取人頭中取人心下取人足
擬議即喪身失命臨濟下二僧到參方揭
簾師曰看狗僧纔回顧師歸方丈師中夜
於僧堂前叫賊賊大衆皆驚有一僧從僧
堂內出被師把住云捉得捉得僧云不是
某甲師云是即是即是不肯承當
池州甘贊行者見南因化主至問是甚處
主云藥山者云還將得藥來麼主云未審
有什麼病者取銀百兩施之復云山中有
人此物乃回主尋歸山納疏藥山問何歸
遽速主叙前話藥山云遭賊了也急送還
他主及送還者云山中有入更添百兩施
之內此經要
第四卷
五臺山祕魔巖和尚見永常持一木叉每
見僧來禮拜即又却頭云那箇魔魅教汝
出家那箇魔魅教汝行脚道得也又下死
道不得也又下死速道鮮有對者法眼代云
云云引顯示之妄覺代
云云見家放却又子得也
湖南祇林和尚見永每叱文殊普賢皆爲
精魅手持木劍自謂降魔方有僧參便云
魔來以劍亂揮潛入方丈如是十二年後

置劍無言僧問十二年前爲什麼降魔師
曰賊不打貧兒家曰十二年後爲什麼不
降魔師曰賊不打貧兒家
鎮州普化和尚見南伴狂無度或城市或
塚間振一鐸云明頭來也打暗頭來也打
一日臨濟令僧捉住云不明不暗時如何
答曰來日大悲院裏有濟凡見人無高下
皆振鐸一聲時號普化和尚或將鐸就人
耳邊振之或拊其背有回顧者即展手云
乞我一錢臨濟與河陽木塔長老同坐因
說普化風顛知他是凡是聖偶師到來濟
便問汝是凡是聖師云汝且道我是凡是
聖濟便喝師指云河陽新婦子木塔老婆
禪臨濟小斯兒却具一隻眼濟云這賊師
云賊賊便出去 師將示滅謂人曰乞箇
直教或與被裊或與布裘皆不受時臨濟
令人送與一棺師笑曰臨濟斯兒饒舌便
受之告衆曰明日去東門遷化郡人皆送
厲聲曰今日葬不合青烏第二日南門遷
化人亦隨之又曰明日西門方吉人出漸
稀第四日自擎棺出北門外振鐸入棺而
逝人揭視之不見唯聞鐸聲漸遠盤山將
順世告衆曰有人邀得吾眞否或將頂相
呈似皆不契師曰某甲邀得山云何不呈
似老僧師打勦斗而出山云這漢向後如
風狂接人去在以上板半
兩第十卷
五臺山智通禪師見南忽一夜叫云我大
悟也明日歸宗問昨夜大悟底僧出來師
出宗云汝見什麼道理說似看師云師姑
天然是女人作宗異之第十卷
第十卷
南嶽第四世仰山香嚴紫雲王常侍
俱胝道吾末山臨濟

袁州仰山慧寂禪師見僧問曰汝是有主

沙彌無主沙彌師曰有主焉曰在什麼處

師從西過東立焉異之一日過問甚處

去來師曰田中來焉曰田中多少人師揮

鉢而立焉曰今日南山大有人刈茅在師

舉鉢而去沙彌云我見即歸師曰子問何打

師曰忽有異僧從空而至歸問近離甚

遠曰早離西天師曰何太遲生曰遊山散

水師曰神通妙用不無關梨佛法須還老

僧曰特來禮文殊却遇少釋迦此出統要五卷

鄧州香嚴智閑禪師見僧問本分事試

道一句來師進數語語皆不許師請爲說

師曰吾說是吾之見解於汝何益師偏檢

諸方語句無一言可對乃自款曰書餅不

可充饑於是盡焚之泣辭焉去抵南陽忠

國師遺跡止焉一日除草因以瓦礫擊竹

作聲廓然省悟焚香禮焉山云當時若

爲我說却何有今日事也乃述偈云一擊

忘所知更不假修治處處無蹤跡色色外

威儀諸方達道者咸言上上機焉見向仰

山道香嚴擊竹會處有投機頌仰云恐宿

拈來待某中問過見嚴便云師兄頌未

更道師云去年貧未足貧今年貧始是貧

去年無草錫之地今年雖也無仰云如來

禪還師兄會祖師禪未夢在師又呈一頌

吾有一機歸日示伊若也不會別喚沙彌

仰云且喜師兄會得祖師禪

福州靈雲志勤禪師見僧因桃花悟道有

偈三十年來尋劍客幾逢葉落幾抽枝自

沙彌地無我思靈道汝作發生實

袁州王敬初常侍見僧視事次米和尚至

王乃舉筆米曰還判得虛空否公擲筆入

宅更不出米致疑明日憑鼓山主往探其

意米隨潛聽主乃問昨日米和尚有甚言

句不得相見王曰師子戲人韓獩逐塊米

聞乃省遽出笑曰我會也

婺州金華俱胝和尚見天有尼到庵稍晚

師乃留宿尼曰道得卽宿師無對尼去後

師歎曰我雖丈夫而無丈夫之氣擬往諸

方參尋去其夜山神告曰不須離此將有

大菩薩來爲和尚說法也果旬日天龍和

尚到庵師具陳前事天龍豎一指示之師

乃大悟凡參學到師唯舉一指別無提唱

臨終曰吾得一指禪平生用不盡

襄州關南道吾和尚見僧因問巫者樂神

云識神也無師忽省悟凡上堂披緋執簡

作舞云打動關南鼓唱起德山歌僧問如

何是和尚家風師下禪床作女人拜云謝

子遠來無可祇待

鶴州末山尼了然見大因灌溪閑和尚到

山問如何是末山師云不露頂又問如何

是末山主師云非男女相閑乃喝云何不

變去師云不是神不是鬼變箇什麼以上兩節

鎮州臨濟義玄禪師見黃在藥會中第一

座勉令問話師乃問如何是祖師西來的

的意藥遂與二十棒如是三問三回遭打

乃告辭第一座云累蒙和尚賜棒所恨恐

魯且行脚去第一座遂白藥云玄上座雖

明日乃辭藥指往大愚愚問什麼處來云

黃藥來藥有何言句師舉前話三問三回

被打不知過在甚處愚云黃藥怎麼老婆

爲汝得徹困猶覺過在師言下悟乃云元

來黃藥佛法無多子愚擲住云尿床鬼子

適來又道不會而今却道佛法無多子個

見什麼道理速道速道師乃於愚肋下連

築三拳愚托開云汝師黃藥非干我事師

返黃藥遂舉此話藥云這大愚漢待見痛

與一頓師云說甚待兒卽今便打藥遭一

掌藥云風顛漢敢來這裏將虎鬚師便喝

藥云侍者引這風顛漢參堂去上堂云

汝等諸人赤肉團上有一無位真人常向

面門出入未證據者看時有僧問如何是

無位真人師下禪床把住云道道僧擬議

師托開云無位真人是什麼乾屎橛

南嶽第五世寶壽禪師見僧問胡釘鉸云汝還

鎮州寶壽沼和尚見僧問胡釘鉸云汝還

釘得虛空否胡云請和尚打破來師便打

胡云莫錯打某甲師曰向後有多口阿師

與汝點破在胡後到趙州舉前話問不知

某甲過在甚處州云祇這一縫尚不奈何

胡於此有省第二卷

魏府興化存曉禪師見僧因問光帝云朕

收中原得一顆明珠未有人酬價師曰請

陛下珠看帝以手展幞頭脚示之師曰君

王之寶誰敢酬價帝大悅第二卷

鄧十三娘見僧十二歲時隨師姑到潯山

方禮拜起潯山問道師姑什麼處住姑云南

臺爲便喝出又問背後老婆甚處住三娘

近前叉手立潯山再問三娘云早箇是似了

也。云云。去。下到法堂。姑云。三娘道我會禪。

口如劍利。今日被問總無一語。三娘云。苦

哉。作這箇眼目。也道我行脚。三娘後又舉

似羅山云。祇如三娘見。為山。怎麼祇對平

穩也無。羅云。也不得無過。云。過在甚處。羅

叱之。三娘云。錦上更添花。統要第

南嶽第七世南嶽淨

南塔光湧禪師見仰。仰問。我何似。一頭驢

師曰。見和尚。佛亦不似。仰曰。若不似佛。似

箇什麼。師曰。若有所似。與驢何別。仰甚肯

之。傳上

鄧州興陽歸淨禪師見西。問曰。擬問不問

時如何。院便打。師良久。院云。若喚作棒。眉

鬚墮落。師言下悟。統要第

南嶽第十二世黃龍有

洪州黃龍慧南禪師見慈。問。閣上座。人人

盡有生緣。上座生緣在什麼處。閣云。早晨

喫白粥。而今肚又飽。師云。我手何似佛手。

閣云。月下弄琵琶。師云。我脚何似驢脚。閣

云。鸞鷟立雪。非同色時。謂之黃龍三關。統要第

南嶽第十三世黃龍心

黃龍心禪師見黃。因閱傳燈。至僧問多

福禪師。如何是多福。一叢竹。福曰。一叢兩

華。料僧曰。不會。福曰。三叢四莖。曲言下頓

悟。後問南曰。大事本來如是。和尚何用教

人看話。下語。百計搜尋。南曰。若不令汝如

此。究竟到無心處。自見自肯。即埋沒汝也。

師時時往決雲門語句。南曰。知是般事。便

休。用許多工夫。作麼。心曰。但疑疑在。不到

無學。安能七縱八橫。天回地轉。南肯之。寶

下傳

清原派思禪師

吉州清原山行思禪師。問六祖曰。當何所

務。即不落階級。祖曰。汝曾作什麼。師曰。聖

諦亦不為。祖曰。落何階級。曰。聖諦尚不為。

何階級之有。祖深器之。師問石頭。什麼

處來。曰。曹谿來。師拈拂子云。曹谿還有這

箇麼。曰。非但曹谿。西天亦無。師曰。子莫曾

到西天不。曰。若到。即有也。師云。未。在更道

曰。和尚也須道取一半。莫全靠希遷。師云。

不辭向汝道。恐以後無人承當。師令石頭

馳書與南嶽。曰。自有箇錫斧。與子住山去。

頭到便問。不慕諸聖。不重己靈。時如何。嶽

曰。子問太高生。何不向下問。頭云。乍可永

劫受沈淪。不從諸聖。求解脫。便歸。師問。子

返何速。書信達否。頭云。書亦不通。信亦不

達。乃舉前話。復云。去日和尚許箇錫斧。而

今便請師垂一足。頭便禮。

清原第一世石頭

南嶽石頭希遷大師見清。原問。子何方來。

師曰。曹谿來。原曰。將得什麼來。師曰。未到

曹谿。亦不失。原曰。怎麼用去。曹谿作什麼。

師曰。若不到曹谿。爭知不失。師問。曹谿大

師還識和尚否。原曰。汝今識吾否。師曰。識

又爭能識得。原曰。衆角雖多。一麟足矣。上

清原第二世大寂

鄧州丹霞天然禪師見石。因入長安取第。

偶禪客問。何往。曰。選官去。禪曰。選官何如。

選佛師抵南嶽。一日石頭告衆。來日割股

前草。大衆各備鐵鐮。割草。獨師以盆盛水

淨頭。於和尚前胡跪。頭笑而刺。又為說戒。

師乃掩耳而出。便往江西謁馬大師。未參

徑入僧堂。驗聖僧頭而坐。大衆驚愕。報馬

師。至視之。曰。我子天然。師下禮拜。曰。謝賜

法號。因名天然。

澧州藥山惟儼禪師見石。師坐次。石頭觀

之。問曰。汝在這裏作麼。曰。一切不為。頭曰。

怎麼即閑坐。曰。若閑坐。即為頭。曰。且不為

箇什麼。曰。千聖亦不識。頭以偈讚。從來共

住。不知名。任運相將。只麼行。自古上賢猶

不識。造次凡流豈敢明。

潮州大巖和尚見石。頭問曰。那箇是汝心。

師曰。語言者是。被頭喝出。經句。曰。師却問

曰。前者既不是。除此外何者是。心。頭曰。除

却揚眉動目。將心來。師曰。無心可將來。頭

曰。元來有心。何言無心。無心盡同謗。師言

下大悟。

潭州長髯曠禪師見石。頭問。甚處來。曰。嶺

南來。頭曰。嶺頭一尊功德成就也未。師曰。

成就久矣。只缺點眼在。頭曰。莫要點眼麼。

師曰。便請。頭乃翹一足。師便禮拜。頭曰。汝

見什麼道理。便禮拜。師曰。據某甲所見。如洪

爐上一點雪。

清原第三世龍溪

澧州龍潭崇信禪師見天。問。某自到來不

蒙指示。心要。皇曰。汝擎茶來。吾為汝接。汝

行食來。吾為汝受。汝和南時。吾便低首。何

處不指心要。師低頭良久。皇曰。見則直下

便見。擬思即差。師忽開解。復問。如何保任。

皇曰。任性逍遙。隨緣放曠。但盡凡心。別無

聖解。

潭州雲巖寺禪師見前師煎茶次道香問。煎與阿誰。師曰。有一人娶。吾曰。何不教伊自煎。師曰。幸有某甲在。吾問。大悲千手眼。那箇是正眼。師曰。如無燈時。摸得梳子。吾曰。我會也。師曰。作麼生會。吾云。偏身是手眼。師云。只道得八九成。吾云。師見作麼生。師云。通身是手眼。師掃地次。過山云。太區區生。師云。須知有不區區者。過云。怎麼。師有第二月也。師豎起掃帚云。這箇是第幾月。過休去。師不安。吾謂曰。離此殼漏子。向什麼處相見。師云。不生不滅處。相見。吾云。何不道非不生不滅處。亦不求相見。

華亭船子德誠禪師見前師問同參道吾曰。遇有靈利座主。指一箇來。吾乃指夾山會向船子處去。船方見便問。座主住什麼寺。夾云。寺即不住。師云。不似又不似箇什麼。夾曰。目前無相似。師曰。何處學得來。夾曰。非耳目之所到。師云。一句合頭語。萬劫繫驢橛。師又問。垂絲千尺。意在深潭。離釣三寸。子何不道。夾擬開口。師便以篙打落水中。夾省點頭。師云。釣盡江波金鱗始遇。夾乃掩耳。師云。如是如是。

朗州刺史李翱見前慕山道風。屢請不赴。乃躬入山謁之。山執經不顧。翱曰。見面不如聞名。拂袖便行。山召云。太守何得貴耳賤目。翱遂回問曰。如何是道。山以手指上下曰。會麼。翱曰。不會。山曰。雲在天。水在瓶。翔欣慚作禮而述一偈。練得身形似鶴形。千株松下兩函經。我來問道無餘說。雲在青天水在瓶。玄各云。且道李太守是讀他。請明他語。須是行脚眼始得。翱又

問。如何是戒定慧。山曰。這裏無此閑家具。翱莫測玄旨。山曰。太守保任此事。直向高山頂上坐。深深海底行。閣中物捨不得。便爲滲漏。

漳州三平山義忠禪師見前初參石鞏。鞏每以弓箭接人。師方至。鞏喝看箭。師披襟當之。乃曰。此是殺人箭。活人箭。又作麼生。鞏扣弓弦三下。師便作禮。鞏云。三十年架一張弓。只射得半箇聖人。以上續字韓愈文公見前問曰。弟子軍州事多。省要處乞師一句。願良久。公問。措三平爲侍者。乃敲禪床三下。云。作麼平日。先以定動。然後智拔。公禮謝於三平云。和尚門風高峻。弟子於侍者邊得箇入處。統要第七卷

清原第四世德山清平接子。石霜諸

朗州德山宣鑒禪師見前一夕室外默坐。潭問。何不歸來。師對曰。黑潭乃點紙燭度。與師擬接。潭便吹滅。師乃作禮。潭云。子見什麼。師云。某甲從今向去。不疑天下老和尚舌頭也。明日潭上堂云。可中有箇漢。牙如劍樹。口似血盆。一棒打不同頭。他時向孤峯頂上。立吾道在。師遂取疏鈔於法堂前。乘起炬云。窮諸玄辯。若一毫致於太虛。竭世權機。似一滴投於巨壑。疏鈔便燒。於是禮辭。師抵海山。挾複子直上法堂。從西過東。從東過西。顧視方丈。偶過山坐次。殊不顧師。師云。無無。便出至門首。却云。也不得草草。重具威儀。再入相見。跨門便提起坐具云。和尚。爲擬取拂子。師便喝。拂袖出。爲至晚間。首座今日新到。在甚麼處。坐云。當時背却法堂。著草鞋出去。過云。還識此

人麼。云。不識。過云。此箇阿師。已後向孤峯頂上盤結草庵。訶佛罵祖。去在。師凡遇僧參。多以拄杖打。僧云。某甲方始禮拜。爲甚便打。師云。偏是甚麼人。云。新羅人。師云。汝上船時。便好與三十拄杖。又有僧出。師又打。僧曰。某甲話尚未問。爲甚便打。師曰。待汝開口。堪作什麼。師垂示云。我這裏無佛無祖。達磨是老狐臊。釋迦老子是乾屎橛。文殊普賢是擔屎漢。等覺妙覺是破執凡夫。菩提涅槃是繫驢橛。十二分教是鬼神簿。是拭瘡疣紙。四果三賢。初心十地。是守古塚鬼。自救不了。雲門云。禪佛祖須如雲門。汝要道。也是入地獄如箭。七卷

鄂州清平山令建禪師見前問。如何是西來的意。微曰。待無人。即向汝說。師良久。日。無人。請和尚說。微下禪床。引師入園。師又曰。無人。請和尚說。微指竹曰。這竿得恁麼長。那竿得恁麼短。師領微言。後開堂曰。出家人須會佛意。始得。若會佛意。不在僧俗男女貴賤。但隨家豐儉。諸人莫空氣高。一生空度。若不會佛意。直饒頭上出水。足下出火。燒身煉臂。聰慧多辯。聚徒一千二千。講得天華亂墜。只成箇邪說。爭競是非。去佛法大遠在。僧問。如何是大乘。師曰。麻纏。問。如何是小乘。師曰。錢貫。問。如何是清平家風。師曰。一斗麪作三箇蒸餅。問。如何是有漏。師曰。貧富。問。如何是無漏。師曰。木杓。問。觀面相呈時。如何。師曰。分付與典座。師凡問答。方便逗機。語超格量。

舒州投子山大同禪師見前初閱華嚴發明性海。次謁翠微。問。西來密旨。和尚如何

示人微駐步少時又曰乞師垂示微曰更要第二杓惡水作糜師禮謝而退微曰莫殺却師曰時至根苗自生師偶出雖趙州問師之名而未嘗識一日相訪見師携一餅油自外而歸趙曰久嚮投子到來只見賣油翁師曰汝只見賣油翁且不論投子趙曰如何是投子師曰油油

潭州石霜山慶諸禪師見道在潯山作米頭歸米次潯云施主物莫拋撒師曰不拋撒潯於地上拾得一粒云這箇什麼處得來莫欺這一粒子百千粒從這一粒生師曰未審這一粒從什麼處生潯呵呵笑晚曰我心中有物久而爲患誰可除之師曰心物俱非除之益患若曰賢哉師居方丈有僧在窓外問咫尺之間爲甚不覩師顏師曰我道偏界不會藏僧舉問雪峯峯曰什麼處不是石霜僧回舉雪峯語呈師師曰老大漢有什麼死急

潭州新源仲興禪師見道同吾去檢越家吊喪師以手拊棺曰生耶死耶吾曰生也不道死也不道師曰爲什麼不道吾曰不道不道吊畢同回途次師曰和尚須與某道儼若不道打和尚去吾曰打即任打生也不道死也不道師便打吾歸院令師旦去少間主事得知不便師辭乃往石霜舉似前語請和尚道霜曰汝不見道吾道生也不道死也不道師忽有省設齋懺悔後持鉢子於法堂上從東過西從西過東霜曰作麼師曰覓先師靈骨霜曰洪波浩渺白浪滔天覓什麼靈骨師曰正好著力霜

曰這裏針鈞不入著什麼力
錫州洞山良份見靈師問巖百年後忽有人問還邇得師真如何祇對巖云但向伊道即這箇是師良久巖云承當這事大須審細心猶涉疑後因過水觀影大悟偈曰切忌從他覓迢迢與我疎我今獨自往處處得逢渠渠今正是我我今不是渠應須恁麼會方得契如如

澧州夾山善會禪師見船因道吾至見師上堂僧問如何是法身師曰法身無相問如何是法眼師曰法眼無瑕吾乃失笑夾疑下座問吾曰和尚出世未有師在可往華亭參船子去師乃直造師資相契見語
船子 僧問從上立祖意教意此間爲什麼言無師曰三年不食飯目前無饑人僧曰既無饑人某甲爲什麼不悟師曰只爲悟迷却圖梨頰曰明明無悟法悟法却迷人長舒兩脚睡無惱亦無真僧問如何是夾山境師曰猿抱子歸青障裏鳥銜花落巖前注云法眼云老僧二十年作提持實得山云直饒角象被雷不作提持亦未曾有何故舉因說月文生驚花入牙注出統要第七卷

清原第五世巖頭雪峯爲九峯雲居鄂州巖頭全豁禪師見德與雪峯欽山爲友師參德山繞跨門便問是凡是聖德山喝師便禮洞山開舉乃云若不是豁公大難承當師因與雪峯同訪欽山至龍山鎮阻雪師每日祇是打睡峯一向坐禪因喚師起師乃喝云瞌睡去每日床上坐恰似三家村裏土地他時後日魔昧人家男女去在峯云某甲這裏未穩在師云我將謂爾他後向孤峯頂上播揚大教猶作這

箇語話據爾見處一一通來是處與爾證明不是處與爾劃却峯云某甲初到鹽官見舉色空義得箇入處師云此去三十年切忌舉著又因洞山偈云切忌隨他覓迢迢與我疎云師云若恁麼自救不徹峯又云後問德山從上宗乘學人還有分也無山打一棒云道什麼我當時豁然如桶底脫師喝云爾不開道從門入者不是家珍一一須從自己胸襟流出將來蓋天蓋地去峯言下大悟云今日始是龍山成道出此八卷

福州雪峯義存禪師見德九上洞山三上投子因緣不契後參德山問從上諸聖以何法囑受於人山云我宗無語句亦無一法與人僧問學人乍入叢林乞師指示師云寧碎身如微塵終不瞞却師僧眼示衆云我若東道西說汝即尋言逐句我若羚羊挂角爾向什麼處摸樣
襄州高亭簡禪師見德隔江見山遙合掌云不審山以扇子招之師忽開悟乃橫趨而去以上標字兩第六卷

錫州九峯道虔禪師見石師在石霜爲侍者因普會遷化衆舉首座住持師云明得先師意始可住遂問先師道如古廟裏香爐去冷湫湫去如一條白練去口邊生鱗去首座作麼生會座云明一色邊事師云未曾先師意在座云裝香來我若不會先師意香煙起時脫去不得香煙纔起座遂脫去師撫背云坐脫立亡即不無首座先師意未夢見在此出統要八卷
洪州雲居道膺禪師見同問甚處來師曰

踏山來。洞曰：那箇山堪住？師曰：那箇山不堪住。洞曰：恁麼？師曰：國內總被關梨占却。師曰：不然。洞曰：恁麼？師曰：子得箇人路。師曰：無路。洞曰：若無路，爭得與老僧相見？師曰：若有路，即與和尚隔生去也。洞曰：此子已後，千人萬人把不住。成尚書送供至問曰：世尊有密語，迦葉不覆藏，如何是世尊密語？召曰：尚書書應諾。師曰：會麼？曰：不會。師曰：汝若不會，世尊有密語，汝若會，迦葉不覆藏。師云：地獄未苦，向袈裟下不明大事，最苦。汝等在這行流，十分去九不較多也。更著些子氣力，不負平生行脚。汝若大事未辦，且須履踐玄途。大隱云：人人具足，不肯用。若打大事未辦，且須履踐玄途。若打大事未辦，且須履踐玄途。若打大事未辦，且須履踐玄途。

事未辦，且須履踐玄途。大隱云：人人具足，不肯用。若打大事未辦，且須履踐玄途。若打大事未辦，且須履踐玄途。若打大事未辦，且須履踐玄途。

事未辦，且須履踐玄途。大隱云：人人具足，不肯用。若打大事未辦，且須履踐玄途。若打大事未辦，且須履踐玄途。若打大事未辦，且須履踐玄途。

應來。師過蒲團，接便打。師曰：打即任打，且無祖師意。師後問洞山：如何是祖師意？山曰：待洞水逆流，即向汝道。師頓明旨。示衆云：祖師教佛，教似生冤家，始有學分。若透祖佛，不得，即被祖佛謾去。時有僧問：祖佛還有謾人之心也無？師曰：汝道江湖還有礙人之心也無？師又曰：江湖雖無礙人之心，爲時人過不得。江湖成礙人去，不得。道江湖不礙人，然祖佛雖無礙人之心，爲時人透不得。祖佛成謾人去，若透得祖師，過始是體得祖佛意。方與向上古人同。如未透得，但學佛學祖，則萬劫無有得期。無非須是自悟去也。

京兆觀子和尚見洞不畜道具，不循律儀，常採蝦蟇以充口腹。夜臥白馬廟紙錢中，華嚴靜師試勘真假，生靈紙錢之間，深夜師歸，靜把住問曰：如何是西來意？師曰：神前酒臺盤，靜奇之。

澧州欽山文遠禪師見洞僧問：一切諸佛法皆從此經出，如何是此經？師曰：常轉曰：未審經中說什麼？師曰：有疑請問，問如何是和尙家風？師曰：錦帳銀香囊，風吹滿路香。以上釋字 兩第七卷

出他五蘊身田主宰，但識取汝秘密金剛體，圓成正遍周沙界，譬如日輪，世間種種興營種種心行作業，莫非承他日光成立。只如日體還有多般及心行麼？還有不周遍處麼？此金剛體亦如是。只如今山河大地色空明暗及汝身心，莫非盡承汝圓成威光所現。既有如是奇特當陽出身處，何不發明取，便隨他向五蘊身田中鬼趣裏作活計？又云：諸方盡道接物利生，忽遇三種病人作麼生接？盲者拈椎，聾者教又不見，聾者語言三昧，他又不得，瘡者教伊說，又說不得，作麼生接？若接不得，佛法無靈。有僧請益，門云：汝接不得，佛法無靈。有僧請益，門云：汝接不得，佛法無靈。有僧請益，門云：汝接不得，佛法無靈。

福州長慶慧被禪師見等因捲簾頓悟，有頌也。太差也大差，捲起簾來見天下。有人問我解何宗，拈得拂子裏口打。出集僧問：高麗有僧，造觀音像，明州上船，衆捍不起，請入開元寺供養。問師：既無利不現身，爲什麼不肯去高麗？師曰：現身雖普，親相生偏。法眼別云：汝

福州鼓山神晏禪師見等纔入門，峯攔住云：是什麼？師釋然契悟，舉手搖曳，峯云：子作道理耶？師曰：何道理之有？峯印之。上堂云：直下猶難會，尋言轉更除。若論佛與祖，特地隔天涯。以上釋字 兩第八卷

韶州雲門文偃禪師見等上堂云：此事若在言語上，三乘十二分教豈是無言語？因什麼更道教外別傳？若從學解機智得，只如十地聖人說法如雲如雨，猶彼阿賁見。

性如隔羅網。以此故知。一切有心天地懸殊。若是得底人。道火不可燒。口終日說事。不會道著一字。終日著衣喫飯。未嘗觸著一粒米。挂著一縷線。幾箇到此境界。又云。作麼生是聞聲悟道。見色明心。乃云。觀音菩薩將錢來買餅。放下手云。元來只是餿頭。又云。此事何難。無分。有什麼不足處。若大用現前。不費一毫氣力。便與祖佛無別。自是諸人惡業濃厚。信根淺薄。突然起許多事。擔囊負鉢。遊州獵縣。觀山翫水。這裏經冬。那邊過夏。受人欺謾。取人處分。纔見老和尚動口。便進步向前。尋言逐句。求覓解會。只是贏得一場口滑。去道轉遠。何時得休歇去。然他老和尚不得已。一期方便。一言半句。通汝入路。有一般略虛漢。念得滿肚葛藤。到處馳騁。驢馬驚誇。我解問。十轉百轉。都無實地。虛受信施。作麼消得。一旦眼光落地。前頭將甚抵擬。汝等既是拋却師長父母行脚。一等是踏破草鞋。直須剔起眉毛。勘折拄杖。一二十年微頭。辨取。今世縱然未得。來生亦乃省力。雖然如是。直饒汝等參得。早是撒屎著汝頭上。也是剝肉作瘡。汝且看他德山和尚。見僧入門。便打。睦州和尚。見僧便云。現成公案。放汝三十棒。參頌曰。舉不顯。即差互。擬思量。何劫悟。

問。如何是觸目菩提。師。踢狗子作聲走。僧無對。師曰。小。狗不消一踢。以上總字杭州佛日和尚。見云初到夾山。夾山問。闍梨與什麼人同行。師曰。木上座。夾山曰。他何不相看。師云。和尚看他有分。夾山同師到堂中。師遂取出拄杖。擲于面前。夾山云。莫從天台得否。師曰。非五岳之所生。夾山云。莫從須彌得否。師曰。月宮亦不逢。夾山曰。莫從他人得也。師曰。自己向如冤家。從人得。堪作什麼。夾山云。冷灰裏有一粒豈子爆。蘇州水光真禪師見云言鋒若差。鄉關萬里。直須懸崖撒手。自肯承當。絕後再蘇。歎君不得。京兆水安院善靜禪師見樂典團頭有僧辭。普曰。四面是山。汝向什麼處去。僧無對。普曰。不得語中。即從汝去。其僧請。師代云。竹密豈妨流水過。山高那阻野雲飛。普曰。非汝語。僧實告之。以上總字清原第七世。羅漢上座漳州羅漢林深禪師。見云地。師。田。大。僧到問曰。南州來。師曰。彼中近日佛法如何。云。商量浩浩地。師曰。爭如我這裏栽田博飯喫。僧云。爭奈三界何。師曰。喚什麼作三界。悟空大師在會下。經年不契。直得成病人。涅槃堂。師一夜問。病安樂麼。空云。某甲與和尚緣背。師指燈籠云。見麼。空云。見。師云。祇這箇也不背。空忽有省。出統要國清寺師靜上座。見云有人問曰。弟子夜坐。心念紛飛。願垂示誨。師曰。如或閑坐。心念紛飛。却將紛飛之心。以究紛飛之處。究之無處。則紛飛之念何存。返究究心。則能

究之心安在。又能照之智本空。所緣之境亦寂寂。而非寂寂者。蓋無能寂之人也。照而非照者。蓋無所照之境也。境智俱寂。心慮安然。外不尋枝。內不住定。二途俱泯。一性怡然。此乃還源之要道也。師因觀教中幻義而述一偈。若道法皆如幻。有造諸過惡。應無咎云。何所作業不亡。而藉佛慈與接誘。世字襄州洞山守初禪師。見云門。問。近離什麼處。師曰。橙渡。門曰。夏在什麼處。師曰。湖南報慈門。甚時離彼。師曰。去年八月。門曰。放汝三頓棒。師次日上問。昨日蒙放三頓棒。不知過在什麼處。門曰。飯袋子江西湖南。便汝麼去。師頓悟。世字薦福承古禪師。見云示衆。一句語中須具三玄。是佛知見。諸佛以此法門度脫衆生。皆令成佛。汾陽偈云。三玄三要事難分。三得意忘言。道易親。意中一句明明該萬像。世字重陽九日菊花新。世字清原第八世。見云羅上堂。次。子。方昇州清涼院文益禪師。見云羅上堂。次。子。方上座。自長慶來。師舉先長慶偈問曰。作麼生是萬象之中獨露身。子方舉拂子。師曰。恁麼會又爭得。曰。和尚尊意如何。師曰。喚什麼作萬象。曰。古人不撥萬象。師曰。萬象之中獨露身。說什麼撥不撥。子方豁悟。世字清原第九世。見云高麗遣使詔。回故國。迎入王府。師上堂。指威鳳樓。示衆云。威鳳樓爲諸上座。舉揚了還會麼。佛

若會口作麼生會若道不會威風樓作麼生不會珍重第五卷

鄧州大陽明安禪師見梁問如何是無相道場梁指觀音云此是吳處士畫師擬進

語梁急索云這箇是有相底那箇是無相底師言下悟作禮却依本位立梁云何不

道取一句來師云道即不辭恐難上紙墨梁印可第十卷

清原第十世北明投子青北明抵浮山圓鑒法席看外道問佛因緣忽聞板聲豁然開悟

鑒可之乃曰吾昔受明安禪師真像并直梭皮履令求法器以繼其宗乃示鐵錫題

其首日代吾續大陽宗風偈云羊廣山頭草憑君待價純靈苗番茂處深密固靈根

第六卷衡州北禪智賢禪師見上堂云年窮臘盡無可與大眾分歲老僧烹一頭露地白

牛炊土田米飯煮野菜羹燒得桃火大眾圍爐唱村田樂何以如此免見倚他門戶

傍他墻致使時人喚作郎珍重第三卷清原第十一世天衣上堂云林間翠

越州天衣義懷禪師見上堂云林間翠竹陌上黃花主伴交參共談斯事不用兩

詢諸友東見文殊一時向日前參取行脚事畢又云鴈過長空影沈寒水水無沈

影之心鴈無遺蹤之意若能如是方解向異類中行第五卷東京天寧道楷禪師見問佛祖言句如

家常茶飯雖此之外別有爲人言句也無青曰汝道箇中天子勅還假禹湯堯舜也

無師擬酬之青以拂子撼其口曰汝發意來早有二十棒楷悟玄旨再拜即去青呼

且來師亦不顧青曰汝到不疑之地師以手掩耳傳寶散聖品第五十九六則維摩布衣寒山拾得無著付大士

散聖慈悲來世上語言流落滿人間維摩會上三十二菩薩各談不二法門至

文殊云我於一切法無言無說文殊乃問維摩維摩默然文殊讚言善哉眞入不二

法門一卷明州布袋和尚常在通衢而立僧問和尚在這裏作什麼師云等箇人來曰來也師

遂於懷中取一橘子度與僧接接師縮手云汝不是這箇人又僧問如何是西來

意師放布袋叉手而立僧云只此別更有在師拈布袋上肩而去

寒山子因來僧炙茄次山將茄串向僧背上打一下僧回首山呈起茄串云是什麼

僧云這風順漢山向傍僧云備道這僧費却多少鹽醬

拾得掃地次寺主問汝因費千拾得汝歸名爲拾得汝畢竟姓名什麼拾得放下掃

帚叉手而立主再問拾得拈起掃帚掃地而去

無著和尚往靈山文殊迎問大德何方而來云南方云南方佛法如何住持云末法

比丘少奉戒律云多少衆云或三百或五百無著却問和尚此間如何住持云凡聖

同居龍蛇混雜云多少衆云殊云前三三後三三無著辭退均提童子送出著云適

來和尚道前三三後三三是多少子召云

大德著回首子云是多少洞山云欲觀其父先觀其子婺州傳大士因梁武帝請講經士纔降座以尺拈案一下便下座帝愕然詰公乃問

陛下會麼云不會公曰大士講經竟出上流通品第六十二則

若不傳法度衆生畢竟無能報恩者宗鏡舉頌云假使頂戴塵沙劫身爲床座

遍三千若不傳法度衆生決定無能報恩者第九卷又舉成實論云佛說內外中間之言遂即

入定時有五百羅漢各釋此言佛出定後同問世尊誰當佛意佛言並非我意又白

佛言既不當佛意將得無罪佛言雖非我意各順正理堪爲聖教第二卷大藏一覽集卷之十

七五 大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏一覽集卷第十

大藏經本考

緣崎南溪徵定者

凡世之奉持經籍也。以書寫爲上。勒金石次之。鈐梨棗復次之。蓋古者繕寫流行。至中古印造之興。與焉至近時又易梵篆爲方冊。雖事出於簡便。咸失古風。幾類俗典。嗟氣運所令然。亦不獲已耳。本邦名山古刹。往々襲藏古昔經籍。多是帝王大臣高僧名縉所繕寫。而琅函玉軸。莊嚴盡美。其崇重之篤可知也。後又有舶來。本皆宋元以降珍籍也。雖然彼此對校。則潦稿之外。不鮮矣。京兆獅子谷澄上人。有見于此。嘗按讎建仁黃檗二藏。以訂正之。可謂勤也。然未能遍涉宋元諸藏。不亦遺憾乎哉。嘉永辛亥仲冬。京兆法興院任阿上人。欲謄寫獅子谷校正本。且對照宋元二藏。就江府綠山而募緣。以定與上人有舊好。鳴錫相謀。因先稽考本之來由。且記各本體裁品格。以爲募緣之嚆矢云。

壬子正月

佛祖統紀曰。宋太祖開寶四年。勅高品張從信往益州。雕大藏經版。稽古略曰。宋太祖開寶四年。勅雕佛經印一藏。計一十三萬版。是爲大藏經之權輿。即今凡八百九十一年。

佛祖統紀曰。太宗太平興國八年。詔譯經院賜名傳法於西偏建印經院。

又曰。成都先奉太祖勅造大藏經版。成進上。

又曰。雍熙元年三月。日本國沙門裔然來朝。求謁五臺及回京師。左賜印本大藏經。諸有司給與之。

按。本邦舶來。本防于東大寺。裔然扶桑略記曰。永延元年二月十六日。入唐僧裔然歸朝。捐本一切經論。並靈山第三傳。釋迦等身立像。十六羅漢繪像。持來。蓋永延以前。未見有大藏。本凡八十四年。

右宋本官版來由

佛祖通載曰。宋太宗至道元年。高麗國王治治宗文懿王。求一切經於宋國。而雕造凡閱十有四年而成。

佛祖統紀曰。端拱四年。高麗國王治遣使謝賜藏經。御製文集。

按。本邦諸刹所藏高麗本。舶來于應永長祿中。距今凡四百八十五年。善隣國寶記曰。應永五年。論朝鮮書大藏經版。此方頃年刊之。孔養而未克全備。彼方現刊者。摹刻極精。爲之不能無希求。

十六年。遣朝鮮書。伏聞貴朝一大藏經。鑲版流布。僅憐陋邦之乏。賜以七千軸。全備之藏。則其惠其德。何日而忘之。二十九年。遣朝鮮書。先是需釋氏藏經。皆得如願。無勝銘佩之至。今復有不盡之求。重請一藏。欲使此方之人。植福於現當也。苟與其善。領以七千卷。全備之典。則雖以利寶見對。未足爲比焉。三十年。遣朝鮮書。所需藏經。與回禮使同到。喜慰可言哉。聽貴國藏經。版非一。

正要請一藏。取安之。此方便信心。輩任意印施。若能運平等之慈。忘自他之別。頒法寶以博其利。則豈非深福源增壽岳之一端耶。苟得如所請求。以爲好也。三十一年。答朝鮮書。若能使大藏版流傳我國。何賜若此。三十二年。朝鮮復日本書。所需大藏經版。只是一本。且于祖宗所傳。不可從命。三十五年。遣朝鮮書。願送七千全備之經。

寬正二年。朝鮮奉日本書。齋大藏經一部。

文明十八年丙午。遣朝鮮書。得額七千藏。以如願。則所謂毘盧法寶。從海藏流出。樞載而歸。善隣之寶。莫大於焉。臥雲日伴錄曰。長祿二年二月二十九日。赴建仁寺。方丈。府君相伴。點心罷。府君登慈觀閣。齋罷登閣。中有藏經。皆黑漆函。今吞自高麗來。壁掛十八羅漢像。

右高麗本來由

宋本大藏標背記曰。福州東禪等覺院住持。慈空大。謹募。元豐八年乙丑年五月日謹題。

又曰。勸緣福州開元禪寺住持。慧通大師了一題。

又曰。淨慧大師法超。就開元寺印版雕造。稽古略曰。淳熙元年。孝宗給內藏錢二萬緡。付上天竺建藏殿。賜印福州經一藏。命皇太子書殿榜。曰法輪寶藏。

按。本邦諸山所藏。福州版最多。其字樣

刀法。此於湖州版較爲劣。此版起於熙寧元豐間。終於乾道中。凡閱一百餘年而成。距今凡七百年世謂之福州版。

緣山三大藏目錄曰。南宋理宗嘉熙三年。於湖州路思溪法興寺彫造一切經。凡六百年

按本邦元治元年。近江管山寺僧傳曉入宋將來。今傳在緣山。此版體裁頗美。武州金澤稱名寺。及常州鹿島神宮寺藏。亦此本也。世曰之湖州版。

稽古略曰。至正十四年。元世祖印大藏三十六藏。遣使分賜。歸化外方者得贈佛日。距今凡四百年

按緣山藏元本。杭州路南山大普寧寺藏也。其製工甚精。然比宋本稍狹小。未詳何人將來。相州鶴岡及福山藏經亦元本也。

右元本來由

稽古略曰。明太祖洪武五年。命四方名德沙門。點校藏經。蓋此時雕刻大藏於晉都。是曰南藏也。距今凡四百年

又曰。太宗永樂十八年。旨刻大藏經版二副。南京一藏六行十七字。北京一藏五行十五字。是曰北藏也。距今凡四百年

又旨石刻一藏。安置大石河。聖旨向後木的壞了有石的在。

又曰。三月初七日。頒御製經序十三篇。佛菩薩讚跋十二篇。爲各經之首。

石明本官版來由

大明刻藏緣起曰。神宗萬曆中。幻餘密藏二師。易梵筌爲方冊。雕刻布于世。經版貯

於雙徑寂照庵。即今流行本是也。此版蓋於萬曆丙戌。終於順治丁亥。凡閱六十一而。距今凡二百年

按本邦寬文中。黃檗山鐵眼禪師。雕刻方冊大藏。蓋覆刻北徑山藏本也。先是本邦雕造大藏經。凡二回。弘安中。釋行圓奉勅。勸緣印造。蓋行圓後。此版不全。後寬永中。釋天海發願而雕造。此版今藏東叡山。

傳法正宗記跋曰。日本國相州靈山寺。續先師宴海。未終願。勸進沙門寶積沙彌寂惠等。謹題。今上皇帝大皇太后皇太后祝延聖壽。關東大將軍家息延命國泰民安。開鑄大藏印版。副納內。弘安十年丁亥九日。謹題。距今凡五百年

正安版觀無量壽經跋曰。去弘安年中。行圓上人承勅。願之旨。被開一切經印版。而正安第二之曆林鐘下旬之天。不終大功。遂歸空寂。今年依迎第三廻之忌辰。知眞爲謝彼恩德。三部之妙典。五部之要義。抽懸。藏開印版。是偏所備。破追責也。雖弘一部於梓界之雲期。再會於淨利之月而已。正安四年壬寅六月二十一日。沙門知眞。

右弘安版
添品妙法蓮華經跋曰。奉再興佛說一切經藏。

今上皇帝王體安穩
東照權現倍增威光
征夷大將軍左大臣源家光公武運長久
四海泰平國家豐饒佛法紹隆利益無窮
日本武州江戶東叡山山門三院執行探題前毘沙門堂門跡大僧正天海願主

寬永十四丁丑曆十二月十七日。凡二百年
右本邦藏經來由

附古本印造考
陀羅尼小軸 孝謙天皇八萬塔中所納
法華經 共十卷 傳教大師印施。世曰山家傳教版。

尊勝陀羅尼一卷 弘法大師印施。版在東大寺。
往生要集六卷 惠心僧都遺宋刻本。今在坂本西教寺。

同六卷 第二刻元永本。在江戶。
維摩經義疏三卷 東大寺凝然所藏。設在永仁六年之記。

註十疑論 建曆
法華三大部 殘卷 元祖大師所藏。今在東叡山。

選擇集二卷 建曆時印造
同二卷 第二刻延應本。在江戶。及京兆。新谷。

觀經疏四卷 建長二年願主比丘往成
群疑論七卷 建長二年願主比丘往成
安樂集二卷 寬元三年比丘往生刻
彌陀經 嘉祿二年願主定親

NO. 1

御製大藏經序跋集

御製大藏經序跋集序

我カ

欽明天皇十三年冬十一月百濟國聖明王創メテ佛像經卷ヲ具メ朝廷ニ貢ス是レ皇國佛教渡來ノ蓋觴トス天平七年入唐ノ僧玄昉歸朝ノ日經論五千餘卷ヲ以テ尙書省ニ獻ス唐僧鑑真歸化ノ際

聖武天皇勅シテ一切經ノ誤字ヲ校正セシム當時ノ經典都テ寫經生ヲシテ之ヲ寫サシメ和漢未タ曾テ經版アラサルナリ是ヲ以テ御筆數々加ハリ三公九卿嬪御陪從亦競フテ之ニ倣フ

一條天皇永延元年入宋ノ僧裔然歸朝ノ日始メテ宋版一切經五千餘卷ヲ齎ラス摺本ノ來朝スル之ヲ首トス爾來支那歷代藏經ヲ彫造スル二十餘版ノ多キニ至ルト云皇國宋本ノ數多ナル亦此カ爲メナリ契丹ニ丹藏アリ元ニ元版アリ明ニ南北兩藏アリ近世清朝亦兩親王ヲ以テ總宰トナシ新タニ一藏版ヲ刻ス宋ノ至道元年高麗國王國中ノ名僧數十員ヲ召シテ藏經ヲ校正セシム是ヲ海内ノ正本トス此本渡來甚タ希ナリ適我増上寺ニ一本アリ昔日東照宮ノ寄附スル所ナリ寛永正保年間

山城國黃檗山ノ鐵根皇國ニ一切經版ナキハ國家ノ缺典ナル事ヲ慨嘆シテ朝ニ奏シテ經版ヲ彫造シ延寶年間表ヲ上リ此藏本ヲ以テ太上天皇ニ獻進ス皇國佛教渡來今ニシテ凡ソ一千三百年國家ノ宗信

槃シテ知ルヘシ維新ノ際國家多事佛教隨ツテ衰損ヲ現ハス外教隙ニ乘シテ滲入シ蔓延止ル處ヲ知ラス神佛ヲ蹂躪シ民庶ヲ攪亂ス護法ノ居士等竊カニ之ヲ慨嘆シ相會シテ議スラク法ハ自ラ弘マラス之ヲ弘ムルコト人ニアリ海内ノ佛子ヲ奮發セシムルハ佛典ヲ印行スルノ大舉ニ如ハナシト乃チ各宗ノ長老ト相議ノ弘教書院ヲ我カ綠山ニ開キ秘藏ノ高麗正本ヲ以テ漢土歷代ノ諸大藏ニ對校印刷ス實ニ宋曾有ノ盛事ニシテ亦是皇國ノ一大美目ト云ツヘシ色川誠一ハ同院居士ノ一員ナリ院務ノ餘間大藏ニ係ル和漢

帝王御製ノ序跋ヲ輯錄ス子竊カニ謂ヘラク此書ハ即チ一人ノ歸信ヲ表シテ以テ萬民ノ惡ヲ遠ケ善ニ趣クノ一大明鑑タルヘシト是ニ於テ聊カ大藏經典ノ由テ起ル所ト和漢兩朝御製序跋ノ由テ出ル所以トヲ錄シテ

欽シテ是カ序トナス
明治十五年二月涅槃日

大教正増上寺沙門福田行誠

御製大藏經序跋集引

弘教書院諸子將印刷大藏經一千部余驚嘆曰有是哉豈果有神物呵護者耶憶余四五年前命工新搆一屋壁中所糊貼之紙諦視之則黃檗板藏經之殘廢者也意爲惻然今歲春余閱書肆購得藏經零本百餘冊其價八圓比之往年廢紙見遇者奚啻霄壤而今又至有印刷之盛舉嗚呼是豈偶然也哉頃色川君輯錄御製大藏經序跋爲一卷余讀之益知佛教之東漸流布果非無因緣也又知佛日增輝之或可復見于今世也君之編此書其有深意也夫

明治十三年九月十七日

敬宇 中村正直題

御製大藏經序跋集

目錄

大藏經跋

聖武天皇

同

孝謙天皇

同

光明皇后

同

同

大唐三藏聖教序

唐太宗皇帝

三藏聖教後序

唐高宗皇帝

述三藏聖教記

同

三藏聖教序

唐中宗皇帝

大寶積經序

唐睿宗皇帝

新翻護國仁王般若經序

唐代宗皇帝

密嚴經序

同

大乘理趣六波羅蜜多經序

唐德宗皇帝

大乘本生心地觀經序

唐憲宗皇帝

方廣大莊嚴經序

唐則天皇后

新譯大乘入楞伽經序

同

三藏聖教序

同

大周新譯大方廣華嚴經序

同

新譯三藏聖教序

宋太宗皇帝

述聖教序

宋眞宗皇帝

天聖廣燈錄序

宋仁宗皇帝

續燈錄序

宋徽宗皇帝

藏經讚

明太宗皇帝

聖妙吉祥眞實名經序並讚

藏經跋尾

同

四部經序

同

如來正宗大覺妙經序

同

喜金剛本續序

同

般若論中道論對論律論比量論序

同

神僧傳序

同

聖母印施佛藏經跋

明神宗皇帝

續入藏經序

同

大清重刊藏經序

清世宗皇帝

目錄畢

御製大藏經序跋集

大藏經跋

聖武天皇

朕以萬機之暇披覽典籍全身延命安民存業者經史之中釋教最上由是仰憑三寶歸依一乘教約一切經卷軸已訖讀之者以至誠心上爲國家下及生類乞索百年祈禱萬福聞之者無量劫間不墮惡趣遠離此網俱登彼岸

太平十三年歲次辛巳春二月十四日

大藏經跋

孝謙天皇

景申弟子謹奉爲先聖教寫一切經一部工夫之莊嚴畢矣法師之轉讀盡焉伏願橋山之風輅向蓮場而鳴鑾汾水之龍驤泛香海而留影遂披不測之了義永證彌高之法身遠暨存亡傍周動植同茲景福

大藏經跋

光明皇后

皇后藤原氏光明子奉爲尊考贈正一位太政大臣府君尊號贈從一位橘氏太夫人敬寫一切經論及律莊嚴既了伏願憑斯勝因奉資冥助永庇善提之樹長遊般若之津又願上奉聖嗣恒追福壽下及登采共盡忠節又光明子自誓言弘濟沈淪勤除煩障妙窮諸法早契菩提乃至傳燈無窮流布天下聞經持卷獲福消災一切迷方會歸覺路

大藏經跋

光明皇后

維天平十五年歲次癸未五月十一日佛弟子藤原三女稚首和南十方諸佛諸大菩薩諸賢聖衆弟子孝誠多爽怙恃夙傾

大藏經跋

光明皇后

維天平十五年歲次癸未五月十一日佛弟子藤原三女稚首和南十方諸佛諸大菩薩諸賢聖衆弟子孝誠多爽怙恃夙傾

大藏經跋

光明皇后

大藏經跋

光明皇后

大藏經跋

光明皇后

大藏經跋

光明皇后

大藏經跋

光明皇后

四節有遊踐之期千載無重承之望仰託慈悲照展哀感奉為二親魂路敬寫一切經一部願以茲寫經功德仰資二親尊靈歸依淨域更悲文影於觀史之宮遊戲覺林昇魂於摩尼之殿次願七世父母六親眷屬契會真如馳紫輿於極樂薰修慧日沐甘露於德池通該有頂普被無邊並出塵區俱登彼岸

大唐三藏聖教序 唐太宗皇帝

蓋聞二儀有像顯覆載以含生四時無形潛寒暑以化物是以窺天鑒地俯思皆識其端明陰洞陽賢哲罕窮其數然而天地包乎陰陽而易識者以其有像也陰陽處乎天地而難窮者以其無形也故知像顯可徵雖愚不惑形潛莫覩在智猶迷況乎佛道崇虛乘幽控寂宏濟萬品典御十方舉威靈而無上抑神力而無下天之則彌於宇宙細之則攝於毫釐無滅無生歷千劫而不古若隱若顯運百福而長今妙道凝元運之莫知其際法流湛寂挹之莫測其源故知靈靈凡愚同庸鄙投其旨趣能無疑惑者哉然則大教之興基乎西土騰漢庭而啟夢照東域而流慈昔者分形分跡之時言未馳而成化常常現常之世民仰德而知遵及乎晦影歸真遷儀越世金容掩色不鏡三千之光麗象開圖空端四八之相於是微旨廣被拯含類於三途遺訓超宣導群生於十地然而真教難仰莫能一其旨歸而學易違邪正於焉紛紜所以空有之論或習俗而是非大小之乘乍沿時而降替有元梵法師者法門之領

袖也幼懷真敏早悟三空之心長契神情先苞四忍之行松風水月未足比其清華仙露明珠詎能方其朗潤故以知通無累神測未形超六塵而迴出隻千古而無對擬心內境悲正法之陵遲栖虛元門慨深文之訛謬思欲分條析理廣彼前聞假偽續真開茲後學是以懸心淨土往遊西域乘危遠邁杖策孤征積雪晨飛途間失地驚沙夕起空外迷天萬里山川擾煙霞而進影百重寒暑雖霜雨而前蹤誠重勞輕求深願達周遊西字十有七年窮歷諸邦詢求正教雙林八水味道貪風鹿苑驚峰瞻奇仰異承至言於先聖受真教於上賢探賾妙門精究奧義一乘五律之道馳驟於心田八藏三箴之文波濤於口海爰自所歷之國總將三藏要文凡六百五十七部譯布中夏宣揚勝業引慈雲於西極注法雨於東垂聖教缺而復全蒼生罪而還福灑火宅之乾饑其拔迷途明愛水之昏波同臻彼岸是知惡因業墜善以緣昇墜之端惟人所託譬夫桂生高嶺零露方得泣其花蓮出淥波飛塵不能汗其葉非蓮性自潔而桂質本貞良由所附者高則微物不能累所攝者淨則濁類不能沾夫以并木無知猶資善而成善況乎人倫有識不緣慶而求慶方冀茲經流施將日月而無窮斯福遐敷與乾坤而永大

三藏聖教後序 唐高宗皇帝

蓋聞義皇至願精粹止於龜文軒后通幽雅奧窮於鳥篆考丹青而索隱殊味實際之源微緣錯以研幾蓋非常樂之道猶且

事光圖史振虞庶於八埏德洽生靈激蕩波於萬代伏惟皇帝陛下轉輪垂拱而化漸難圖勝殷凝旋而神交驚嶺總調御於微號匪文思之所窺綜般若於綸言豈繁象之能擬由是教覃深表咸傳八解之音訓泐寶中皆踐四禪之軌遂使三千法界盡懷生而可期百億須彌入提封而作鎮尼連德水邇帝皇之滄池含衛庵園接上林之茂苑雖復法性空寂隨感必通真乘深妙無幽不闢所謂大權御極導法流而靡窮能仁撫運拂劫石而無盡體均具相不可思議校美前王焉可同年而語矣爰自開闢地限流沙震旦未融靈文尚隱漢王精感託夢想於元宵晉后翹誠降修多於白馬有同靈酌豈達四海之涯取譬管窺寧窮七曜之奧洎乎皇靈遐暢威加鐵圍之表至聖發明德被金剛之際恒沙國土普襲衣冠開解脫門踐真寶路龍宮梵說之偈必萃清臺猗吼貝葉之文咸歸冊府灑茲甘露普潤芽莖垂此慧雲遍霑訓走豈非歸依之勝業聖政之靈感者乎大昔薩藏經者大覺義宗之要旨也佛修此道以證無生菩薩受持咸登不退六波羅蜜關鍵所資四無量心根力斯備蓋彼岸之津涉正覺之梯航者焉貞觀中年身毒歸化越熱坂而須朝踰懸度以輸琛文軌既同道路無壅沙門元契振錫尋真出自玉關長驅秦苑至於天竺乃士生處訪護者經歸而奏上降詔翻譯於是畢功余以問安之暇澄心妙法之寶奉述大旨微表贊揚式命有司綴於終卷

述三藏聖教記

唐高宗皇帝

夫顯揚正教非智無以廣其文崇闡微言非賢莫能定其旨蓋真如聖教者諸法之玄宗乘經之軌躅也綜括宏遠奧旨遐深極空有之精微體生滅之機要詞茂道曠尊之者不究其源文顯義幽履之者莫測其際故知聖慈所被業無善而不臻妙化所敷緣無惡而不翦開法網之綱紀弘六道之正教拯群有之塗炭啓三藏之秘局是以名無翼而長飛道無根而水固道名流慶歷遼古而鎮常赴感應身經魔劫而不朽晨鐘夕梵交二音於鸞峯慧日法流轉雙輪於鹿苑排空寶蓋接翔雲而共飛莊野春林與天華而合彩伏惟皇帝陛下上元寶曆垂拱而治八荒德被黔黎欽祚而朝萬國恩加朽骨石室歸貝葉之文澤及昆蟲金匱流梵說之偈遂使阿耨達水通神甸之八川耆闍崛山接嵩華之翠嶺竊以法性凝寂靡歸心而不通智地元奧感懇誠而遂顯豈謂重昏之夜燭慧炬之光火宅之朝降法雨之澤於是百川異流同會於海萬區分苑總成乎實豈與湯武校其優劣堯舜比其聖德者哉元英法師者夙懷聰令立志夷簡神清韻脫之年體拔浮華之世凝清定室匿迹幽巖栖息三禪巡遊十地超六塵之境獨步迦維會一乘之旨隨機化物以中華之無質尋印度之真文遠涉恒河終期滿字頻登雪嶺更獲半珠問道往還十有七載備通釋典利物爲心以貞觀十九年二月六日奉勅於弘福寺翻譯聖教要文凡六百五十七部

引大海之法流洗塵勞而不竭傳智燈之長燄皎幽闇而恒明自非久植勝緣何以顯揚斯旨所謂法相常住齊三光之明我皇福業同二儀之固伏見御製衆經論序照古騰今理含金石之聲文抱風雲之潤治輒以輕塵足岳墜露添流略舉大綱以爲斯記

三藏聖教序

唐中宗皇帝

蓋聞者々者天列星辰而著象茫々者地負川嶽以成形仰觀天文既如彼也俯循地理又若斯焉夫以妙旨幽微名言之路攸絕眞如湛寂性相之義都捐然則發啓心聳資法雷之激響獎導迷衆俟覺首以司方故知假名不壞於常名樂證乃詮於無說至若象外之象獨稱三界之尊天中之天爰著六通之聖法王利見孕育於七十二君梵帝乘時牢籠於萬八千歲周星閱彩言符誕降之徵漢日流祥載叶通神之夢故能威揚沙劫化被塵區玉毫舒耀而除昏金口宏宣而遺滯破煩惱之賊詎藉干戈壞生死之軍惟憑慧力闢圓明之界廣納於無邊開常樂之門普該於有識縱使浮天欲浪境風息而俄澄漲日情塵法雨霑而便廓歸依者銷殃而致福迴向者去危而獲安可謂鑰々乎其有成功焉乎而無能名者矣但四生蠢々未悟無常六趣悠々俱纏有結詎知空華不實水月非堅馳逐於五陰之中播遷於三界之域納諸品彙終俟法門自白馬西來元言東被世尊則隨類敷演衆生乃逐性開迷馬鳴擅美於瓊繩龍樹騰芳於寶樹於是

遙通震旦遠布閭浮半滿之教區分大小之乘並覲澄安俊德接武於勝場琳遠高人駢蹤於法宇遂使微言著範歷千古而暢英聲至顯流規周十方而騰茂實頃屬後周曆運天扇魔風遂使天下招提咸從毀廢寶中法侶並混編氓嗟乎閭寂禪居空留宴坐之處荒涼懸苑無復經行之蹤爰泊開皇重將修建旋逢大業又遇分崩鬼哭神吟山鳴海沸既遇塗炭寧有伽藍正法消淪邪魔增長於是人迷覺路逕迴於苦集之區俗蔽眞宗羈絆於蓋纏之內我大唐之有天下也上凌巢燧俯視羲軒三聖重光萬邦一統威加有截澤被無垠掩坤絡以還淳亘乾維而獻款再懸佛日重補梵天龍宮將八柱齊安鸞嶺共五峯爭峻大宏釋教諒屬皇朝者焉大福先寺翻經三藏法師義淨者范湯人也俗姓張氏五代相韓之後三台山晉之前朱紫分輝貂蟬合彩高祖爲東齊郡守仁風遠扇甘雨隨車化開六條政行十部爰祖及父俱厭俗榮放曠一邱逍遙三徑含和體素養志恬神摘芝秀於東山抱清流於南澗可謂尋幽丹嶠棲偃白雲卓錫於是吞聲場駒以之繫影法師幼挺明悟夙彰聰敏機驗辯李之歲心樂出家甫過遊洛之年志尋西國業該經史學洞古今總三藏之元樞明一乘之奧義既而間居習靜息慮安禪託彼山林遠茲塵累三十有七方遂雅懷以咸亨二年行至廣府發蹤結契數乃十人鼓櫓昇航惟存一己巡南溟以遐逝指西域以長驅歷巖岫之千重凌波濤

之萬里漸屆天竺次至王城佛說法華靈
峯尚在如來成道聖國仍留吠奢城中獻
蓋之跡不泯給孤園內布金之地猶存三
道寶階居然目覩八大靈塔邇矣親觀所
經三十餘國凡歷二十餘載苦提樹下展
攀枝以淹留阿耨池邊幾濯纓而漢鑑法
師慈悲作室忍辱爲衣長齋則一食自資

長坐則六時無倦又古來翻譯之著莫不
先出梵文後資漢譯無詞方憑於學者經
義別稟於僧徒今茲法師不如是矣既開
五天竺語又詳二諦幽宗詳義綴文咸由
於已出措詞定理匪假於旁求超漢代之
摩騰跨秦年之羅什所將梵本經僅四百
部合五十萬頌金剛座真容一鋪舍利三
百粒以證聖元年夏五月方屆都焉則天
文聖皇帝出震膺期乘乾握紀紹隆爲務
宏濟爲心爰命百寮兼整四衆虹幡揭日
鳳吹揚雲香散六銖華飄五色繡濟
燁燁煌煌迎於上東之門置於授記之寺
共于闐三藏及大福先寺主沙門復禮西
崇福寺主法藏等翻華嚴經後至大福先
寺與天竺三藏寶思未及多授記寺主惠
表沙門勝莊慈訓等譯根本部律其大德
等莫不四禪凝慮六度冥懷懸法鏡於心
冀朗戒珠於性海詞林挺秀將覺樹而聯
芳慧炬揚輝輝澄桂輪而合影渾金璞玉諒
屬其人誠梵宇之棟梁實法門之龍象已
翻諸難經律二百餘卷繕寫云畢尋並進
內其餘戒律諸論方俟後詮五篇之教俱
明八法之因備曉驚珠尚護蟲命無傷浮
囊必取於不虧油鉢終期於靡覆崇聖教

之紀綱啓含生之耳目伏願上資先聖長
隆七廟之基下逮微躬恒佐九天之命遷
懷生於壽域致薄俗於淳源歲稔時和遠
安肅肅願以萬機務總四海事殷爰憑乙
夜之餘式贊彌天之德謹虛扣寂聊題序
云

大寶積經序

唐睿皇帝

朕聞天之爲大也高上下之容可紀地之
爲大也廣縱橫之數可推則知無去無來
不生不滅拯沈淪於沙劫救焚灼於塵區
毒龍懼其威光醉象憚其神力其大則包
於宇宙其小則隱於毫芒七十二君先在
陶鈞之內萬八千載卽爲復頃之間漢日
載其通輝周星彰其降誕驚頭峯下演金
口之微言羅足山中舒玉毫之瑞色干戈
不用梵志摧鋒甲冑無施波旬潰旅開圓
明之淨域啓方便之禪門慧覺耀於昏衢
慈雲消於朽宅無得而稱者其惟正覺乎
然則教自西方法流東夏馬鳴龍樹肇闡
瓊編羅什道安承宣寶偈關中道俗雖傳
貝葉之文江左黎元未極蓮華之旨又以
元魏迷於釋典宇文扇於魔風開皇之初
暫爲修建大業之末遽卽分崩我大唐之
有天下也睿聖重光文思御歷吞沙靜斐
鍊石稱神巢範執鞭義農撫舞懸法王之
鏡轉梵帝之輪被正朔於蟠桃混車書於
細柳三藏沙門善提流志者南天竺國淨
行婆羅門種姓迦葉也年十有二外道出
家事波羅奢羅學聲明僧法等論并歷數
呪術及陰陽等年踰耳順還乃心歸知外
法之乖違悟釋教之深妙隱居名嶽積習

頭陀初就耶舍瞿沙三藏學經論其後還
游五天竺國高宗天皇大帝開其遠譽抱
其道風永淳二年遣使迎接天后聖帝應
乾司契當宇披圖令住東都居大福先寺
譯佛境界寶雨華嚴等經一十一部中宗
孝和皇帝循機履運配水登福神龍二年
令住京下於大崇福寺翻譯此經俄屬靈
佑虧微縣區集稿裔嶽之仙長往茂陵之
駕不還朕以庸虛謬膺丕構敬遵前旨躬
就斯編法師尋繹故文發揮新句炎涼不
懈曉夕亡疲舊翻新翻凡有四十九會總
其部帙一百二十卷成以先天二年四月
八日畢功進內法師戒珠在握慧炬明心
爲法門之棟梁啓僧徒之耳目伏願上資
七廟八百之祚長延下及萬方億兆之衆
恒逸遠運寧謐朝野歡娛致滄俗於淳源
歸迷生於壽域暫乘紫機之暇聊題綱帙
之前所有會名具於其目云爾

新翻護國仁王般若經序

唐代宗皇帝

皇矣至覺子於元元截有海以般若之舟
蕪荆林以智慧之劍綿絡六合羅罩十方
宏宣也深志廣也大自權輿天竺涑沫漢
庭行無緣之慈納常樂之域信其博施傾
并城而逾遠仰夫湛寂超言象之又元五
始不究其初一得罔根其本以彼取此何
其遠哉朕忝嗣鴻休丕承大寶軫推溝以
夕惕方微枕而假寐夫其鎮乾坤遏寇虐
和風雨著星辰與物無爲又入觀止不有
般若其能已乎嘗澡身定泉宅心祕道緇
尋龍宮之藏稽合驚峯之旨懿夫護國實

在茲經籍景行於波斯。庶闡揚於調御。至若高張五忍。足明稠隱之深。永祚衆難。實惟化清之本。名假法假。心空色空。推之於無。則境智都寂。引之於有。適津梁不究。思與衆蒸。其臻實相。而縱絢貝葉。文字參差。東夏西天。言訛謬致。使古今翻譯。清濁不同。前後參詳。輕重匪一。其猶大輅。終繼事而增華。譬彼堅冰。始積水而非腐。先之所譯。語質未融。披讀之流。臨文三覆。凡諸釋氏。良用慨然。先聖翹誠。玉毫潛應。貞境發輝。滿教搜綴。缺文詔大德三藏。沙門不空。推校詳譯。未周部卷。三藏學究二諦。教傳三密。義了宗極。伊成字圓。義發西指。汎杯南海。影與形對。勤將歲深。妙印度之聲明。洞中華之韻曲。甘露沃朕。香風襲子。既而梵夾遼遠。寶篋待扣。佇延吹萬之韻。率訓開三之典。朕哀纏繞。悲感霜露。捧載遺詔。不敢怠違。延振錫之群英。終爲山之九仞。開府朝恩。許國以身。歸佛以命。獨我眞教。申夫妙門。爰令集京城義學大德良賁等。翰林學士常袞等。於大明宮南桃園。詳譯護國般若。並更寫定。密嚴等經。攝契含毫。研精贖遠。義者訛略。刊定較然。昔之沈隱。鈞索煥矣。足可懸諸日月。天燭昏衢。潤之雲雨。橫流動植。伏願上資仙駕。飛慧雲於四天。迴出塵勞。躡金蓮於十地。朕理味幽關。文慚麗則。見推序述。婉婉空懷。聊紀之於首篇。庶克開於厥後。將發皇永可推而行。時旃蒙歲木董榮月也。

密嚴經序

唐代宗皇帝

朕聞西方有大聖人焉。演不言之旨。垂無

教之教。啓迪權實。發披聲響。遷其善者。不疾而速。隨其益者。卽聖自凡。攀蒙求于婆邱陵。示達觀于密嚴世界。匪染淨在我。實是非游。若性心。而越越生于念中。盈缺頓于目下。彼魚藏鳥逝。其若是乎。欲說密嚴迹超。三有量同。平法界。相離于極微。非聲聞之所聞。豈色見之能見。普濟已至妙。允恭付囑。是欲泉靜。識浪珠。清意原。窮顯邪能變之端。照自覺湛然之境。深詣心極。其惟是經。夫翻譯之來。抑有由矣。雖方言有異。而本質須存。此經梵書。並是偈頌。先之譯者。多作散文。蛇化爲龍。何必變於鱗介。家成於國。寧卽改乎姓氏。矧訛略輕重。或有異同。再而詳悉。可爲盡善。大興善寺三藏沙門不空。傳教棟梁。愛河舟楫。戒珠在握。明鏡人懷。雲涉雲征。窮鹿野之眞諦。帆飛海宿。究馬鳴之奧旨。聲該八轉。言善兩方。足可窺鑿。闕如抑揚。了義。詔令集京城義學沙門飛錫。翰林學士柳抗等。詳譯此文。及護國經等對。執貝多。翻諸簡牘。憑其本夾。依以頌言。太羹之味。不遺清月之魄。恒滿。豈不美歟。豈不美歟。朕詞乏清華。文非適麗。志流衍於祕蹟。將布護於無窮。聊課虛懷。序之篇首云爾。

大乘理趣六波羅蜜多經序

唐德宗皇帝

大機既散。有爲遂作。名利牽乎伐。巧智喪乎眞愛。惡攻乎性情。因緣堅其染習。內則百慮無節。外則六根競誘。天理滅而莫知。道源迷而忘返。淪溺苦海。劫盡還初。惟至人了萬物之宗。越三界之表。廓獨立而不

改。遍諸有而常然。故能開導群疑。濟拔流品。六波羅蜜多經者。衆法之津梁。度門之圓極也。昔日月燈明。如來爲菩薩說。歷劫曠遠。眞偈寂寥。文殊師利。於耆闍會中。贊與彌勒。菩薩語及其事成。一切種智。會無量義。因唯佛能知。惟佛能說。教必有主。其在茲乎。是以釋迦如來。爲法而生。俟時而現。三身不異。故處代而常離。萬行無修。故隨方而自在。運慈悲之力。開攝護之門。因其六塵。示之六度。導於法分。令證法身。結習紛綸。乘理而悟。是真般若之旨也。故有慈氏善問。大智證言。天垂寶華。雲集仙蓋。甘露流液。光明燭幽。使迷方淺深。皆得自然之慧。恒沙億衆。能通般若之知。嘗試論之。先儒有言。誠者自成。而道自道也。夫誠已於內。則不勉而中。不思而得。誠物於外。則不言而應。不爲而成。其內者。證法之身。其外者。大悲之力。德產之致也。密化育之功也。大春風發吹。萬類咸滋。旭日昇晝。群陰盡釋。乾坤易簡之道。是則大同。神明幽贊之情。孰云區別。殊塗一致。其理固然。朕虔奉丕圖。保乂蒸庶。思建皇極。以升大猷。遐想靈蹤。期於叶契。而舍城妙說。久祕梵文。徒懷鴻餅。未啓遺夾。微言不昧。將或起予。於是屬實沙門般若。受旨宣揚。光宅沙門和言。爲之翻譯。時大德則資聖寺道液。醴泉寺超悟。慈恩寺應真。莊嚴寺圓照。光宅寺道岸。西明寺圓照。曇空。良秀等。法門領袖。人中龍象。證明正義。輝潤元文。知釋迦之寶城。衆衆之滿字。以貞元四年歲次戊辰十二月二十八日。於西明寺譯成。

上進。凡一部十卷。龍神異術。如從金口之傳。竟衆護持。無異毫光之現。朕齊心緣慮。仰味宗源。聞所未聞。實爲希有。然以汲引之旨。流布爲先。庶憑眞詮。永濟浮俗。聊因暇日。三復斯經。雖法海甚深。而波流不讓。舉其梗槩。昭悟將來。

大乘本生心地觀經序

唐憲宗皇帝

噫。夫物我既殊。嗜欲方熾。六根陷因緣之境。七情奔利害之場。蓋經其眞。執縛於妄。愛惡攻內。紛華蕩前。心類騰猿。身若狂象。豈復悟菩提之性。息塵埃以自明。了眞如之理。本空寂而爲樂。不在妙覺。其孰拯斯溺乎。由是至人開法。大士傳教。濟群迷於彼岸。漸諸妄於此門。不滅不生。視色空而俱泯。無來無去。觀性相以皆如。然則混色空者。非言無以極其致。如性相者。非文無以會其歸。設此竿蹄。納諸達路。此蓋西方神人之大教也。大乘本生心地觀經者。釋迦如來於耆闍崛山。與文殊師利彌勒等諸大菩薩之所說也。其梵夾我烈祖高宗之代。師子國王之所獻也。寶曆之年。秘於中禁。朕嗣守丕業。虔奉昌圖。聽政之暇。澡心於此。以爲攝念之旨。有輔於時。潛道之功。或神於理。且大雄以慈悲教化。而朕生而不傷。法王以清淨爲宗。而朕安而不擾。敷教於下。用符方便之門。勵精以思。是叶修行之地。無爲之益。不其至乎。夫如是。得不演暢眞宗。闡宏奧義者也。乃出其梵本。於醴泉寺。詔京師義學大德。闡賓三藏。般若等八人。翻譯其旨。命諫議大夫孟簡等

四人潤色。其文列爲八卷。勒成一部。如來祕藏。歷塵劫而初開。大乘眞理。超沙界而方證。燭其昏昧。示以津梁。俾披閱之者。甘露灑於心田。曉悟之者。醍醐流於性境。嗟不足。披翫豈忘。亦既書寫。聊爲序引。雖離諸文字。詎假發揮。而啓其宗源。式存年代。時我唐御天下。一百九十有四年也。

方廣大莊嚴經序

唐則天皇后

朕聞眞空無象。非象數無以譯其眞。眞際無言。非言緒無以詮其實。是以龍宮法鏡。圓照匪於三千。鸞嶺元門。方廣周於百億。師無師之智。必藉修多。學無學之宗。終資祇夜。目金人感夢。寶偈方傳。貝葉靈文。北天之訓。逾遠貫華。微旨西秦之譯。更新大乘小乘。返根機而演教。半字滿字。逐權實而相曉。觀唐御寓。載叶昌期。代傳三聖。年將七十。舜河與定水俱清。堯燭與慈燈並照。緇衣西上。寧惟法顯之流。白馬東來。豈直摩騰之輩。大安釋教。諒屬茲辰。朕爰自幼齡。歸心彼岸。務廣三明之路。思崇八正之門。往者夙構。閱凶遽違。嚴蔭。近以孝誠無憾。復背慈顏。露草之恨。日深風樹之悲。鎮切。凡是二親之所蓄用。兩京之所舊居。莫不總結招提之字。咸充無盡之藏。仍集京城大德等。凡有十人。共中天竺國三藏法師地婆訶羅。於西太原寺。同譯經論。法師等並業隣初地。道駕彌天。爲佛法之棟梁。乃慈海之舟楫。前後翻譯。凡有十部。以垂拱元年。歲次大梁。月旅夷則。汗青方就。裝標畢功。甘露之旨。既深。大雲之喻。方遠。庶永垂沙劫。廣濟塵地。道轍彌天。光我紹

隆之基。更峻住持之業。以久視元年。歲次庚子五月五日。繕寫畢功。重開甘露之門。方布大雲之蔭。所冀芥城數極。烏筆猶傳。拂石年窮。樹經無泯。宏濟單於百億。還拔被於恒沙。部帙條流。列之於左。

新譯大乘入楞伽經序

唐則天皇后

蓋聞摩羅山頂。既最崇而最嚴。楞伽城中。實難往而難入。先佛宏宣之地。曩聖修行之所。爰有城主。號羅婆那。乘宮殿以謁尊顏。奏樂香而祈妙法。因鸞峯以表興。指藏海以明宗。所言入楞伽經者。斯乃諸佛心量之元樞。群經理窟之妙鍵。廣喻幽旨。洞明深意。不生不滅。非有非無。絕去來之二途。離斷常之雙執。以第一義諦得最上妙珍。體諸法之皆虛。知前境之如幻。混假名之分別。等生死於涅槃。大慧之問。初承法王之旨。斯發一百八義。應實相而離世間。三十九門。破邪見而宣正法。曉名相之並假。祛妄想之迷矜。依正智以會如。如悟緣起而歸妙理。境風既息。識浪方澄。三自性皆空。二無我俱泯。人如來之藏。遊解脫之門。原此經文。來自西國。至若元嘉建號。跋陀之譯。未宏。延昌紀年。流支之義。多舛。朕虔思付囑。情切船陸。雖海越漠。獻琛之禮。備焉。架險航深。重譯之詞。罄矣。大方廣佛華嚴經者。斯乃諸佛之密藏。如來之性海。視之者。莫識其指歸。挹之者。罕測其涯際。有學無學。志絕親覲。二乘三乘。寧希聽受。最勝種智。莊嚴之跡。既隆。普賢文殊。願行之因。斯滿。一句之內。包法界之無邊。一毫

之中。置刹土而非隘。摩竭陀國。肇興妙會之緣。普光法堂。爰敷教之理。編惟奧義。譯在晉朝。時雖六代。年將四百。然一部之典。纔獲三萬餘言。唯啓半珠。未覩全寶。朕聞其梵本。先在于闐國中。遣使奉迎。近方至此。既觀百千之妙。領乃披十萬之正文。粵以證聖元年。歲次乙未。月旅姑洗。朔惟戊申。以其十四日辛酉。於大偏空寺。親受筆削。敬譯斯經。遂得甘露流津。預夢庚申之夕。膏雨灑潤。後覃壬戌之辰。式開寶相之門。還符一味之澤。以聖歷二年。歲次己亥。十月壬午。朔八日己丑。繕寫畢。功添性海之波瀾。廓法界之疆域。大乘頓教。普被於無窮。方廣真詮。遐該於有識。豈謂後五百歲。忽奉金口之言。婆娑界中。俄啓珠函之秘。所冀闡揚沙界。宣暢塵區。並兩曜而長懸。彌十方而永布。一覽寶閣。慶溢心靈。三復幽宗。喜盈身意。雖則無說無示。理符不二之門。然因言顯言。方闡大千之意。輒申鄙作爰題序云。

三藏聖教序

唐則天皇后

蓋聞大乘興典。光祕隨於瓊編。三藏元樞。著靈文於寶偈。斯乃半龍繁象。演暢幽深。雖第一義空。名言之路。雙絕諸法。無相。顯說之理。兼忘然。則發啓善根。實資開導。宏宣妙旨。終奇顯揚。至若鹿野初開。儼尊容於常住。龍宮載闢。咸舍利於將來。所以地涌全身。爲證說經之兆。空懸寶殿。爰標闡法之徵。八萬四千。分布閻浮之境。三十六億。莊嚴平等之居。敷演一音。則隨類而解。廣陳三句。則劫壽難窮。自夜掩周星。符通

漢夢。玉毫流彩。式彰東漸之風。金口傳芳。遂觀後秦之譯。修多祇夜之祕。因緣譬喻之要宗。授記之與本生。方廣之與論議。雖立名差別。而究理不殊。同歸實相之源。並湊涅槃之會。朕幼崇釋教。夙慕歸依。思欲運六道於慈舟。迴超苦海。願四生於彼岸。永離蓋纏。窮貝牒之遺文。集蜂臺之祕寶。今於大福先寺。翻譯院。所更譯斯經所旨。入定不定。印經者。此明不退之心。前二後三。雖有遲速。如來設教。同趣菩提。既顯神呪之功。莊嚴最上。爰述下生之記。說法度人。三藏法師義淨等。並縉俗之綱維。紺坊之龍象。德包初區。傳火之義自明。海瓶之辯逾潤。朕以虛昧。欽承願託。常願紹隆三寶。安大寶之鴻基。發揮八雲。固先聖之丕業。所以四句微言。極提河之深致。一音妙義。盡施闡之奧旨。擊大法鼓。響振於無間。吹大法螺。聲通於有頂。爲闍室之明炬。寶香衢之慧月。菩提了義。其在茲乎。部帙條流。列之於後。

大周新譯大方廣佛華嚴經序

唐則天皇后

蓋聞造化權輿之首。天道未分。龜龍繁象之初。人文始著。雖萬八千歲。同臨有截之區。七十二君。詎識無邊之義。由是人迷四忍。輪迴於六趣之中。家懸五蓋。沒溺於三途之下。及夫驚嶽西峙。象駕東驅。慧日法王。超四大而高視。中天調御。越十地以居尊。包括鐵圍。延促沙劫。其爲體也。則不生不滅。其爲相也。則無去無來。念處正勤。三十七品。爲其行。慈悲喜捨。四無量法。運其

心方便之力。難思圓對之機。多緒混太空而爲量。豈算數之能窮。入纖芥之微區。匪名言之可述。無得而稱者。其唯大覺歟。朕爰劫植因。叨承佛記。金山降旨。大雲之偈。先彰玉宸。披祥寶雨之文。後及加以積善餘慶。俯集微躬。遂得地平天成。河清海晏。殊祥絕瑞。既日至而月書。貝牒靈文。亦時臻而歲洽。以久視元年。歲次庚子。林鐘紀律。炎帝司辰。於時避暑。箕峯觀風。額水三陽宮內。重出斯經。討三本之要詮。成七卷之了教。三藏沙門于闐國僧實叉難陀。大德大福先寺僧復禮等。並名追安遠德契。騰蘭製龍樹之芳猷。探馬鳴之祕府。戒香與覺花齊發。意珠共性月同圓。故能了達冲微。發揮奧蹟。以長安四年正月十五日。繕寫云畢。自惟非薄。言謝建章。顧四辯而多慙。瞻一乘而罔測。難達縉俗之請。強申翰墨之文。詞拙理乖。彌增愧怍。伏以此經微妙。最爲希有。所冀破重昏之暗。傳燈之句。不窮演流注之功。湧泉之義。無盡題目。品次列於後云。

新譯三藏聖教序

宋太宗皇帝

大矣哉。我佛之教也。化導群迷。開揚宗性。廣博宏辯。英彥莫能究其旨。精微妙說。庸愚豈可度其源。義理幽玄。眞空莫測。包括萬象。譬喻無垠。總法網之紀綱。演無際之正教。拔四生之苦海。譯三藏之祕旨。天地變化。乎陰陽。日月盈虧。乎寒暑。大則說諸善惡。細則比於河沙。含識萬端。弗可盡述。若猶像法。如影隨形。離六情以長存。歷千劫而可久。須彌內藏於芥子。如來坦蕩於

無邊達磨西來傳法東土宣揚妙理順從
指歸彼岸菩提愛河生滅用行於五濁惡
趣拯溺於三業途中經垂世以難窮道無
私而永泰雪山貝葉若銀臺之耀目歲月
煥耀起香界之自遠巍巍罕測查香難名
所以道者十聖德被三賢至道啓於乾元
來妙生乎太易綜繁形類繁繁昏冥絕彼
是非開茲蒙昧有西域法師天息災等常
持四忍早悟三空翻貝葉之真詮續人天
之聖教芳猷重啓偶運昌時獨五聲於文
章暢四始於風律堂堂容止穆穆輝華曠
劫而昏蒙重明玄門昭顯軌範而宏光妙
法淨界騰香利益有情俱登覺岸無所障
礙救諸疲羸冥味慈悲汗漫物表柔伏貪
恨啓迪昏愚演小乘則聲聞合其儀論大
乘則正覺立其性含靈悟而蒙福藏教闢
而重興幻化迷途火宅深喻雖設其教不
知者多善念生而福量潛臻惡業興而勝
緣皆墜調御四來積行十方樹花雨於金
輪護恒河於玉闕有頂之風不可壞無際
之水不能漂澄寂湛然圓明清潔之智慧
性空無染實相解脫之因緣可以離煩惱
於心田可以得清涼於宇宙朕慚非博學
釋典微聞豈堪叙文以示來者如腐螢燭
火不足比於皎日將微蠶量海豈能窮盡
於深淵者哉

述聖教序 宋眞宗皇帝

高明肇分三辰方乃序其始厚載初定萬
彙於以發乎端清濁之體既彰善惡之源
是顯然後以文物立其教以正典化其俗
利益之功同歸於理於是乎像法來於西

國眞諦流於中夏洞貫千古眞實之理無
以窮囊括九圍玄妙之門莫能究言乎妄
想則五蘊皆空現乃眞容則一毫圓滿廣
大之教豈能絕迹者哉伏觀太宗神功聖
德文武皇帝法性周圓仁慈普布化靈類
則萬邦輻濟濟蒸民於仁壽之鄉崇教法
則四海雲從惠者生於富庶之域見尊經
之浩汗設方便以救沈淪知法界之恢宏
行精進而攝憐慈乃擇其遺字校彼眞文
命天竺之高僧譯貝多之佛語象管翻成
於金字珠編復置於琅函龍宮之聖藻惟
新驚嶺之蕊蕤仰敷絲是三乘共貫四諦
同圓盡苦空眞正之言顯秘密研精之義
讀相相乎實相論空空乎盡空華嚴之理
合軌轍金僊之教同規矩朕繼嗣丕構恭
臨寶圖常冀翼以撫兆民每兢兢而守先
訓以至釋典猶未精詳源其幽深易能探
測有譯經西域僧法賢奏章懇切致意專
勤以先皇帝大闡眞風高傳佛日與前王
之聖典振覺路之類綱欲旌天造之功庸
用廣聖文之述作請予製序繼聖教焉自
聖考上仙追號罔息政事之外何暇經心
今已禪除思養微奧雖幼承慈訓奈夙乏
通才焉窮乎法海之津涯莫造乎空門闡
域略敷大意以徇輿情歸泮不足擬浴日
之波尺璧豈能量昊天之星聊述短序以
紀聖功者焉

天聖廣燈錄序 宋仁宗皇帝

惟大雄之闡教也以清淨爲宗慈悲救世
解煩惱之苦縛啓方便之化門安住雪山
始階於西域飛行漢殿遂通於東旦彼土

得道何可勝言此方承流於是乎在雖陰
魔時有以侮伐或示神通而希釋常加於
護持無虧實相自法眼授記轉多即心佛
衣不傳逮六祖而頓悟牛頭析派續千燈
而罔窮歸斯慧炬益繁法雲滋陰旁行梵
學轉譯華音扣寂禪關指迷覺路了達者
至乎離念超登者于以忘筌爲無所不通
之明處不可思議之首歷代聖帝明王且
有爲之信向者矣我太祖之乘錄也正法
延乎住世我太宗之振紀也妙供滿於諸
天眞宗皇帝密契菩提之心深研善逝之
旨能仁之化一雨普霽外護之心二櫻喜
捨朕嗣景祚子育群黎將以歐富壽之民
居常奉調御之本不冒基構雖祗席於蘿
圖導引津梁每欽惟於竺軀茲乃遵前王
之道也其可忽諸天聖廣燈錄者護國將
軍節度使駙馬都尉李遵勗之所編次也
遵勗承榮外館受律齊壇持貫而驕矜
頗操心於夷曠竭積願之素志趨求福之
本因灑六根之情塵別三乘之歸趣蹟其
祖錄廣彼宗風采闢士之迅機集叢林之
雅對粗神於理咸屬之篇贊貢紺編來開
展座且有勤請求錫序文朕既嘉乃誠重
遠其意載念薄伽之旨諒有庇於生靈近
戚之家又不嬰於我慢良可嘉尚因賜之
題豈徒然哉亦王者溥濟萬物之源也

續燈錄序 宋徽宗皇帝

昔釋迦如來之出世也受然燈之記生淨
飯之家分手指乎天地而眞機已露游門
觀於老死而幻緣頓寂及乎唱道鷄園騰
芳驚嶺無邊利境遂現於一毫之端大千

經卷畢出於微塵之表西被竺土東流震旦編葉而書則一時聖教雖傳於慶喜枯花而笑則正法眼藏獨付於飲光目達磨西來實爲初祖其傳二三四五而至於曹溪於是雙林之道逾光一滴之流渡廣自南嶽青原而下分爲五宗各擅門風應機辭對雖建立不同而會歸則一莫不箭鋒相拄鞭影齊施接物利生啓悟多矣源派廣遠枝葉扶疎而雲門臨濟二宗遂獨盛於天下朕膺天寶命紹國大統恭惟藝祖開度門於縣寓太宗開秘義於敷天章聖傳燈於天聖皆宏暢真風協助神化以成無爲之治者也於皇神考尤嚮空宗元豐三年詔於大相國寺報二禪開慧林於東序建智海於西廡壬戌之歲以越國大長公主及集慶軍節度觀察留後駙馬都尉張敦禮之請後建法雲禪寺於國之南於是祖席光輝叢林鼎盛天下製方袍慕禪悅者雲集於上都矣今敦禮以其寺住持僧佛國禪師惟白探最上乘了第一義屢入中禁三登高座宣揚妙旨良愜至懷若能仁說法華經放眉間白毫相光照東方萬八千世界而彌勒發問文殊決疑以謂日月燈明佛本光瑞如此持是經者妙光法師得其證者普明如來今續燈之名蓋燈燈相續光光相入義有在於是矣噫圓澄覺海本含裹於十方生滅空徧遂沈淪於三有因明立所由塵發知纖妄相仍轉入諸趣良可悲也若回光內照發真歸元則是錄也直指性宗單傳心印可得於眉睫可薦於言前舉手而擎妙喜之世界彈

指而現莊嚴之樓閣神通妙用眞不可得而思議也嘉於有衆勝此勝緣俱離迷津借之覺路斯朕之志已

藏經讚

明太宗皇帝

朕惟如來爲一大事出現演三藏十二部之玄言所以指教垂義者尙矣自其言流于中土翻譯其義以化導群類非上根圓智之士鮮能以通之而得其要者或寡矣夫治心修身所以成道心也者虛靈明妙煥然洞徹該貫萬里而無所遺也是故啓多聞必由於藏海原萬法本歸於一心以是修證超乎圓妙常住不動無有所蔽此誠末世之津梁迷途之明燈也朕撫臨大統仰承鴻基念皇考皇妣生育之恩垂緒之德勛勞莫報乃遣使往西土取藏經之文刊梓印施以資爲薦揚之典下卑一切生靈均無窮之福如是功德有不可名言若夫世之由迷惑眞交纏故業茫然而莫之所歸者不究竟於斯亦莫能得其體而返其眞也惟是心以濟拔流轉引援沈淪者亦如來慈悲之願也用是爲讚以揭于卷首且以冀流通於無窮焉讀曰

朕惟如來之道廣大周徧高超無等浩渺汪洋莫測其淺深香無邊際莫知其遠近視之不見其形聽之不聞其聲若存若亡不生不滅非名言可得其性相非隨迎可見其始終所謂唱無緣之慈而澤周萬物摩竭示寂息言杜口現邪現默得意是以文殊師利與善哉之歎以無語言是眞人不二法門聖妙吉祥眞實名經者是一切如來顯密微妙最極清淨正覺菩提其義甚深廣大如來弘大慈悲數演妙旨作殊勝方便成就一切正覺天道本無名絕諸對待性空眞有不逐緣滅性常如是故曰實相惟不執有以爲有不泥無以存無以是觀法則可以明道是故是經浩乎博乎妙萬法而不遺統萬有而歸眞者也朕每誦其言了解其趣是修習者出有壤得牛馬妙吉祥頂髻之珠嘉與萬方同增福慧用

永樂八年三月初九日
御製聖妙吉祥眞實名經序並讚

明太宗皇帝

如來演義諦 法音徧克周
世界恒河沙 一一皆具足
化導於群類 咸得成正觀
有漏諸微塵 悉超於覺海
歷阿僧祇劫 廣開方便門
迷妄執空華 一切了明微
有一弗徹者 誓不成佛陀
我今念衆生 是故廣演說
深心奉塵刹 俱願證菩提

上報二重恩 下濟諸途苦
普登無上覺 欲漏盡消除
成就勝妙心 以拯諸末劫
廣此密因義 布施於竺乾
頻伽大梵音 至妙不思議
如十方擊鼓 無礙於音聲
有耳皆獲聞 聞者皆成覺
堅固無動轉 永不墮輪迴
世尊爲證明 作如是讚歎
功德不可說 永被於生靈

是鑠粹以廣其傳。凡諸有情。能了是最極殊勝。則功德具足。頓超滌和之門。即登般若之路。不然。遂真以迷性。競辯以好異。焉能得是經之涯。淡沓敢望其逕。庭也哉。學道之士。宜盡心焉。謹敷揚而為讚曰。

聖妙吉祥最殊勝 廣大顯密真實名
如來演說利益因 超出無生與有壞
惟此菩提無上覺 能令一切悉斷除
如是祕義妙宣揚 即說乃離於言說
法王神通大自在 弘施方便於世間
如彼甘露半虛空 無盡法界皆滿足
一句一義妙無量 是為清淨最上乘
金剛威力摧衆魔 那由他劫普調伏
能於種種作饒益 無二真如頂髻珠
持誦演說作思惟 令得一切咸快樂
聞者如聆師子吼 衆生隨處即西方
一身安坐寶蓮華 兩足先登般若地
惟願有情皆實性 各應超脫此門中
歸依無等真實王 具諸功德不思議
讚歎甚深微妙理 最妙吉祥成佛陀
永樂九年四月十七日

御製藏經跋尾

明太宗皇帝

如來法藏至妙難測。至高無等。至廣莫極。淵而無際。深不可量。大包天地。細入無間。功德無量。無邊不可思議。誠超三城之平路。濟衆庶之夷途。以此弘善。用報重恩。普濟一切。悉拔瞋劫。若衆生發菩提心。受持讀誦。演說思惟。則道無不洽。德無不施。福無不充。了悟三乘之宗。總解真如之旨。即成正覺。永紹佛陀。

永樂九年閏十二月 日

御製四部經序

明太宗皇帝

四部經者何。本行因果。釋迦譜淫。樂經是也。謂之四部者何。所以紀如來之功。行雖其各有不同。合其事而貫通之。則一也。經惟如來之道。廣大悉備。最勝最妙。無與爲等。超天人而獨尊。歷萬劫而永固。迎之不見其始。而隨之不見其終。然猶假生滅修證。以弘覺世人者。蓋因其理之近似者而言之。使凡欲致力於如來之道者。有所持循也。夫不自有爲。則無以顯夫無爲。不因生滅。則無以著乎非生非滅。由有爲而達乎無爲。由生滅而悟乎不生不滅。夫然後可以造般若之途。而踐大覺之庭者也。朕聞闕大藏之典。恒注意于斯。慮夫世之修如來道者。親契經之浩瀚。莫適其旨。歸未免有望洋之歎。爰會四經而一之。命工鈔梓。嘉惠於人。使由邇而至遠。自下而升高。頓空意地。泯然智識之俱無。湛然形迹之俱化。大道固凝。又何有於始生。真如常住。又何有於涅槃也哉。謹書爲序。以發其端。

永樂十年八月初一日

御製如來正宗大覺妙經序

明太宗皇帝

朕惟如來。以大慈悲之心。感濟迷悟。開般若之門。闢滌和之路。演一乘之法。了一真之義。論不空之空。見無相之相。平等如如。唯一無二。正宗大覺妙經者。乃如來萬法之原。諸佛弘覺之海。妙詮累劫之因。發啓無量之果。包含而事無不統。該貫而理無不歸。卽始而見終。非始終之可究。由顯而

達隱。非顯隱之可求。要皆闡其跡。而神其化。恒其體。而森其用者也。夫眞諦難逢。至寶難獲。故明珠含影於深淵。美玉韜光於原嶽。非有神運。啓其扁鑄。亦何以剖其秘。而觀其奇哉。蓋誠感慈數。蘊奧斯。瞻猶揭。如意樹於交。奏鈞天樂於廣漠。所難見者。人咸見之。所難聞者。人咸聞之。見之而無不滿。其欲聞之而無不遂。其願創而來飽而歸。虛而至實。而往若登須彌之頂。悉覽培塿之塵。若飲大海之流。具識百川之味。求其一義。无周於恒河沙界之中。語其一言。旋轉於萬一陀羅之內。爲五千四十八卷之首。總三藏十二部之微。欲舉其妙。豈可殫述。雖然。法本無言。匪言則法無以寓。遂以法悟實可無法。法以言立。豈可無言。故經者言之寄。言者經之流。緣經而求法。悟法以成覺。週流而徂源。由凡而至聖。實皆本於斯。是經功德。廣矣大矣。嘉與萬方。同遊智海。乃以鈔梓。用廣流傳。謹書爲序。略發其槩。所謂以燭火而益太陽之光。舉纖塵而增華嶽之重。誠知有所不能。然而覺迷悟惑。以惠利於衆庶。俾咸趨至善。並受福祿者。此朕之至心也。

永樂十年九月十五日

御製喜金剛本續序

明太宗皇帝

朕惟二儀。尊位。萬品咸達。於流形。三昧顯眞。諸法了能。於成就。是即最勝無量調伏衆妙之祕密。乃爲般若波羅蜜多清淨之玄門。括囊三藏十二部之精微。總標十地百千劫之準的。宏精進以攝懈怠。設方便

以濟深淪。蓋苦空真正之言。表禁戒深研之義。讀相知相。實相論。空本空。乎悉空。與華嚴之理。合轍而同塗。演金剛之教。自源而之派。發跡由於天竺。流潤溢於閭浮。朕臨御洪基。撫茲兆庶。欲納之於熙皞之域。拊之於仁壽之鄉。恒冀。是惟。兢。弗及。爰藉釋典。因究真詮。詳其味。則實深。探其功。則甚大。矧遇如來遙致。丕闡宗乘。開筭則法雲布騰。展帙則慧日融明。是用鈇梓以廣流通。徧所四海之豐獲。永為群生之福利。乃述為序。以弁于端。願以踰渚之積。豈足以益滄海之波。資理之微焉。足以神須彌之峻。聊敷覺旨。以紀聖功焉。

永樂十三年四月十七日

御製般若論中道論對論律論比量論序
明太宗皇帝

朕惟佛法密微。妙萬化而無跡。大覺曠照。寓至理於無言。然非論無以盡其言。非言無以宣其旨。故學名標實。蓋寂亡緣。昔者諸佛菩薩。歷彼執迷。熏蒸惑業。顛倒斷常之見。造次有無之間。喪實失真。攀條棄本。爰啓玄指。巧破鈍根。廓邪路於周行。嚴嚴關於廣漠。慧風布而煩歎息。甘露灑而枯瘁榮開。秘密藏而賜如意珠。顯覺樹株。而施苦提果。然迷塗之慧炬。彌渡海之迅航。道既難名。功斯大矣。等河沙之舌。豈足以頌讚。聚須彌之筆。何可以紀書。惠餘光而及今。演玄源於無極。朕每閱釋典。追究真詮。志契道符。得其指要。是用鈇梓。以廣其傳。頒布竺乾。越輪慈嶺。開側陋偏悟之鄙。廣如來弘濟之心。祈四海之常豐。裨群生

之偕福。於平日月之照。人皆仰其明。雨露之濡物。咸被其澤。若是教典。其功溥哉。於是拙毫為序。用冠其端。使觀者於斯超然。自悟。庶幾有小補云。

永樂十三年六月 日

神僧傳序
明太宗皇帝

神僧者。神化萬變。而超乎其類者也。然皆有傳。散見經典。觀者猝欲考求。三藏之文。宏博浩汗。未能周徧。是以世多不能盡知。而亦莫窮其所以為神也。故間繙閱采輯。其傳總為九卷。使觀者不必用力於搜求。一覽而盡得之。如入寶藏。而衆美畢舉。遂用刻梓。以傳昭著。其迹於天地間。使人皆知。神僧之所以為神者。有可徵矣。用書此於編首。概見其大意云爾。

永樂十五年正月初六日

聖母印施佛藏經跋

明神宗皇帝

我聖母慈聖宣文明肅皇太后。刊印佛藏經若干卷。散施各寺。勅令誦持。以篤修勝。因流布利澤。嗚呼盛哉。朕復思之。釋氏之教。篇帙浩繁。旨歸微妙。然大要破除迷妄。照徹本來。引掖善流。警惕愚昧。雖一經半偈。欲使見者敬而覺悟。聞者仰而歸依。非徒崇飾莊嚴。演讚歎而已。我聖母神明。圓照妙契。三乘仁厚。含弘兼收。萬品雖安。享至養而茹蔬衣練。恒若修持。雖尊居法宮。而援溺賑窮。常思濟度。念將作之苦。不吝捐金。以施捨為陰功也。矜狴犴之冤。每令緩死。以慈悲為大德也。雖微音懿行。不可殫述。而總之。垂範宮闈。布和民物。篤休祐于邦家。貽福澤于冲渺。奚啻苦海之慈航。重昏之慧日。已哉。繇斯而觀。釋氏言教。未若我聖母以身教也。朕是恭述盛美。筆而傳之。以與斯經。共流問極云。

萬曆七年六月吉日

續入藏經序
明神宗皇帝

續入藏經。四十一函。起華嚴懸談會玄記。至第一希有大功德經。計四百一十卷。此我聖母慈聖宣文明肅皇太后所命刻也。朕惟釋教東流。經典遞譯。函卷繁富。極矣。我聖母躬禮聖善。坐撫昇平。密契心乘。力修聖果。因復假彼迷津。施航覺海。續增茲典。聿廣義宗。德意甚盛。較惟經世出世。厥用寬殊。然其立教。以明心見性為宗。以慈悲喜捨為用。以嗔愛煙殺為戒。以戒定禪寂為門。大都使人破塵妄之迷。以印妙圓之體。揚罪報之由。以修慈善之根。悟未來之因。以滅現在之業。此其覺入濟物勝殘去殺之功。於吾聖治。不為無助。故經謂莊嚴施捨。周於沙界。不若一經一偈。流布之功。然則聖母慈命。真可謂續慈饒於昏衢。普慈雲於陰界。延祐宗社。種福人天。不可思議者矣。若乃梁魏隋唐之主。傾國寶以崇像飾。折齊民以奉緇流。殊戾釋氏本旨。朕所不取。亦非我聖母流布是經之意。是為序。

萬曆十二年十一月二十日

大清重刊藏經序
清世宗皇帝

粵自西漢伊存口授佛陀經。典於大月氏王使者。而震旦教始萌芽。其後攝摩騰竺法蘭。隨漢明帝求經。使臣蔡愔等。至洛陽。

而四十二章等經，乃統於蘭臺石室，號晉而降，大德迭興，翻譯通明，中西不隔，遠摩西來，演暢宗風，不立文字之的，旨既昭而文字於以概天揭地，至隋大業間，智果於東都內道場撰諸經目，分別條貫，以佛所說經爲三部，一曰大乘，二曰小乘，三曰雜經，其餘似後人假托者，別爲一部，謂之疑經，又有菩薩及諸深解奧義，贊明勝諦者，同論及戒律，並有大小及中三部之別，而佛經已多於六經，數十百倍矣，唐旻法師出，能博涉經論，謂譯者多所訛謬，乃躬往西域，廣求異本，以參驗之，周流三竺，十有七年，唐太宗詔將所得梵本六百五十七部，與房喬等集諸碩學，沙門翻譯，定爲經律論三藏，自唐宋以來，本朝雖代有增益，而其宏規大略，則無改於唐之舊也，明永樂間，刊板京師，是爲梵本北藏，又有民間私刊書，木板在浙江嘉興府，謂之南藏，朕勅幾之暇，游泳梵林，濃薰般若，因閱華嚴，知卷帖字句之間，已失其舊，爰命義學，詳悉推究，訛舛益出，乃知北藏板本，刻於明代者，未經精校，不足據依，夫以帝王之力，勸成官本，猶乃如是，則民間南藏益可知已，爰集宗教兼通之沙門，在京師賢良寺，官結伊蒲，曉夜校閱，鳩工重刊，欲俾震旦所有三藏，不至簡錯，字字譌疑，人耳目，又歷代名僧所著義疏及機緣語錄，各就其時所崇信者，陸續入藏，未經明眼，辨別滯澀，今亦不無刪汰，俾歸嚴淨，夫無邊契經，海皆以一音演出，豈窮三際，橫亘十方，且立一是名，不可得，而何況於非然，既涉音

聲文字，則如來固善能分別諸相也，雖一字一句，皆有正偽，不可以混，猶夫中乘，皆以大乘爲之綱骨，四十九年所說，無非大乘，智果簡出小乘，別安名字，未爲得也，而在小乘中，則一語一默，一進一止，皆有佛勅，又奚可以悖歟，然則斯刻也，別異歸同，簡訛從正，未必無小補云爾，是爲序

雍正十三年二月初一日

御製大藏經序跋集